牧野

日本植物圖鑑

本書のご利用にあたって

本文はすべて画像ですが、「柱」には旧仮名遣いによる植物名を、「脚注」には現代仮名遣いによる植物名をテキストで配置してあります。テキストの検索が可能です。

「さくいん」は新たにテキストでつくり、ハイパーリンクを付加していますので、「さくいん」から該当植物にたどることができます。右ページ肩に配置した「→ さくいん 」が索引ページにリンクしています。

きばなばらもんじん

Scorzonera hispanica *L.*

歐洲原産ノ多年生草本ニシテ莖ノ高サ1m内外ニ達ス。葉ハ互生シ、細長ニシテ尖鋭頭ヲ有ス。夏時長梗頂ニ黄色ノ舌狀花ヲ有セル頭狀花ヲ開ク。ばらもんじんニ似タル直根ハ黑色ニシテごばうニ彷彿シ、食用ニ供セラレ、葉ハ時ニさらどトシテ食シ或ハ蠶ノ飼料ト成スコトヲ得。

第 1 圖



きく科

ばらもんじん

一名　むぎなでしこ

Tragopogon porrifolius *L.*

歐洲原産ノ二年生草本ニシテ、畑ニ栽培ス。直根ハ肥大ニシテ、白色ヲ呈ス。莖ハ高サ60–90cmニ達シ、疎ニ枝ヲ分ツ。葉ハ互生、披針狀線形、長ク尖リ、基部ハ莖ヲ抱ク。七月頃紫色ノ大ナル頭狀花ヲ頂生シ、日ニ向キテ開キ、舌狀花ヨリ成リ、下ニ綠色ノ總苞アリ。花梗ハ上方肥大シテ空洞ナリ。花後冠毛著シキ瘦果ヲ結ブ。根ヲ食用ニ供ス。和名ハ婆羅門參ヨリ出ヅ。

第 2 圖



きく科

のげし（濱苦菜）

一名　はるののげし・けしあざみ

Sonchus oleraceus *L.*

到ル處ノ路傍荒地等ニ普通ナル越年生草本ニシテ莖ハ高サ1m内外、中空ニシテ稜條有リ。葉ハ不規則ニ羽裂シ、あざみニ似ルモ刺ナク柔軟ナリ。裂片ニ不齊ノ齒アリテ、葉底ハ莖ヲ抱ク。莖ノ上部ニハ往々腺毛アリ。莖葉ニ白汁ヲ有ス。春夏ノ候莖頭ニ枝ヲ分チテ黄色ノ頭狀花ヲ開ク。舌狀花數多ク、冠毛ハ白色ナリ。時ニ其苗ヲ食用トス。漢名 苦菜（慣用）

第 3 圖



きく科

きばなざきばらもんじん　きばなむぎなでしこ
ばらもんじん　むぎなでしこ
のげし

第　4　圖



きく科

おにのげし

Sonchus asper *Vill.*
(=S. oleraceus *L.*
subsp. asper *Hook. fil.*)

路傍荒地ニ生ズル歐洲原產ノ二年生草本ニシテ明治年間ニ我邦ニ入リ今ハ諸處ニ野生ス。のげしニ似テ更ニ壯大、高サ40-120cm許アリ。莖ハ粗大ニシテ中空、多數ノ縱稜線アリテ蒼綠色ヲ呈シ切レバ白乳液ヲ出ダス。葉モ亦蒼綠色ヲ呈シ、單ナル齒緣或ハ羽狀ニ缺刻シ、共ニ強剛ナル刺狀ノ齒牙ヲ具ヘ、葉底ハ圓頭ノ耳垂片ヲ以テ莖ヲ抱ク、根生セル苗葉ハ地面ニ搨シテ四方ニ擴リ往々其葉面ニ白斑アリ。春ヨリ夏ニ亙テ莖頂幷ニ枝端ニ開花ス。頭狀花ハ徑2cm內外、全部舌狀花ヨリ成ル。花冠ハ黃色、冠毛ハ汚白色ニシテ軟ナリ。瘦果ハ卵狀橢圓形ニシテ壓扁セラレ、兩面ニ三縱脈アレドモ、のげしノ如キ皺紋ナクシテ平滑ナリ。野外往々本種トのげしトノ間種ヲ見ル、之レヲ S. oleraceo-asper *Makino.* ト稱シ其和名ヲあひのげしト云フ。和名鬼野罌粟ハ其葉ノ刺強ク且繁多ナレバ斯ク云フ。

第　5　圖



きく科

はちぢゃうな

Sonchus arvensis *L.*
var. uliginosus *Trautv.*

本邦中部以北ノ海邊ノ地、或ハ原野ニ生ズル多年生草本ナリ。地下莖ヲ引キテ繁殖シ、莖ハ高サ 60cm 內外。葉ハ互生シ、無柄ニシテ廣キ披針形ヲ成シ、邊緣ニ大小ノ齒アリ。白綠色ヲ呈シ、毛ナシ。秋時梢ニ枝ヲ分チ、黃色舌狀花ヨリ成ル頭狀花ヲ着ク。

第　6　圖



きく科

ふくわうさう

Prenanthes acerifolia *Benth.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ60cm餘、葉ハ互生シ、大缺刻五-七尖起ヲ有スル掌狀羽裂ノ廣卵形ニシテ、裂片ハ銳尖頭ヲ有シ、邊緣ニ不齊ノ銳鋸齒ヲ具フ。根葉ハ長柄ヲ有シ、柄ノ本ハ廣ガリテ莖ヲ擁シ、葉底ハ葉柄ニ流ル。秋日梢上ニ枝ヲ分チ、青白色ヲ呈スル長形ノ頭狀花ヲ開ク。各頭花ハ凡ソ十箇許リノ舌狀花ヨリ成リ、雌蕋長ク抽出ス。莖・葉ヲ斷テバ白汁ヲ出ス。和名ハ伊勢ノ福王山ニ基ク。

おにのげし
はちじょうな
ふくおうそう

→ さくいん

に が な

Lactuca dentata *Makino.*

普通山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ細ク高サ 30cm 內外、細長キ葉ハ不齊ニ羽裂シ、且ツ刺狀齒ヲ有ス。初夏莖ニ枝ヲ分チテ黃色頭狀花ヲ生ズ。通常五箇ノ舌狀花冠アリ。時トシテ倚之ヨリ多キコトモアリ。冠毛ハ茶色ナリ。莖葉共ニ白乳液ヲ有シ、味苦シ、故ニ苦菜ノ意ノ和名アリ。漢名 黃瓜菜(慣用)

第　7　圖



きく科

たかねにがな

Lactuca dentata *Makino*
var. alpicola *Makino.*
(=Ixeris alpicola *Nakai.*)

本州中部以北ニ於ケル高山帶ノ向陽地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 10cm 內外アリ。莖ハ直立シ瘦細ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ少數、根際ヨリ出デ、披針形ニシテ銳頭、疎ニ刺狀ノ齒牙ヲ有シ、全體、綠白色ヲ呈シ乾ケバ暗色ト成ル。盛夏ノ候、莖梢ニ疎ナル繖房狀ヲ成シテ少數ノ頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ比較的大形ニシテ徑 2cm、舌狀花ノミヲ以テ成リ、其數十箇內外ヲ算ス。總苞ハ圓柱形ニシテ總苞片ハ一列ヨリ成ル。花冠ハ黃色ヲ常トスレドモ又往々白花或ハ淡黃白花ノ者ヲ見ル。冠毛ハ褐色ヲ呈シ、長カラズ。和名ハ高嶺苦菜ニシテ高山ニ生ズルにがなノ意ナリ。

第　8　圖



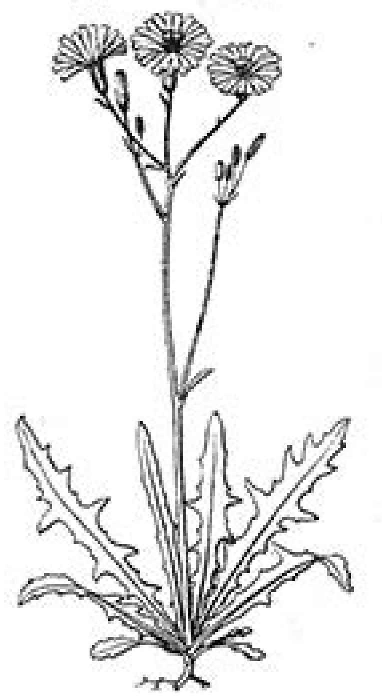
きく科

たかさごさう

Lactuca chinensis *Makino.*

原野ノ陽地ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ、高サ 30cm 許。葉ハ脚部ニ多ク、狹長ニシテ羽裂スルヲ常トスレドモ、又全邊或ハ粗齒緣ヲ成スコトアリテ白綠色ヲ呈シ、莖葉ハ疎ニ互生シ底部莖ヲ抱ク。全體質軟ナリ。初夏梢頭ニ分枝シ、舌狀花ヨリ成ル頭狀花ヲ着ケ、總苞ハ圓柱形ヲ成シ長サ1cm許、舌狀瓣ハ白質ニシテ外面淡紫色暈ヲ呈ス。

第　9　圖



きく科

にがな
たかねにがな
たかさごそう

第10圖

きく科



ぢしばり

一名　いはにがな

Lactuca stolonifera *Maxim.*

田圃路傍等ニ普キ多年生草本。細長ナル匍枝ヲ曳キテ繁茂ス。葉ハ長柄ヲ有シ、膜質ニシテ殆ンド全邊ノ圓形若クハ卵狀橢圓形ヲ成シ、小ナリ。春夏ノ候葉間ヨリ高サ10cm許ノ花莖ヲ抽キ、二三ニ分枝シテ頂ニ徑2cm內外ノ黃色ノ頭狀花ヲ着ク。之レヲひめぢしばりト云フハ贅事ナリ。

第11圖

きく科



おほぢしばり

一名　つるにがな

Lactuca debilis *Maxim.*

野外田間ニ最モ普通ナル多年生ノ匍匐性草本。莖ハ橫走シ、葉ハ有柄ニシテ倒披針形或ハ箆形ヲ成シ、下半ハ概ネ羽狀ニ分裂ス。春夏ノ候高サ18cm許ノ花莖ハ二三ニ分枝シ、枝頭ニ黃色ノ舌狀花ヨリ成ル徑3cm許ノ頭狀花ヲ着ク。瘦果ハ白色ノ冠毛ヲ有シ、風ニ從ヒテ飛散ス。健胃ノ藥效アリ。從來之レヲぢしばりト呼ビシハ穩カナラズ。漢名 剪刀股(慣用)

第12圖

きく科



はまにがな

一名　はまいちゃう

Lactuca repens *Maxim.*

海濱ノ砂場ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ長ク砂中ニ橫走シ白色ナリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ砂上ニ出ヅ。葉質厚ク形種々ニシテ、或ハ單一ニシテ本狹ク末廣ク、或ハ深ク缺刻シテ三出複葉ノ狀ヲ呈シ、或ハ鋸齒アリ、或ハ全邊ニシテ波狀ヲ呈ス。夏日葉腋ヨリ10cm內外ノ花莖ヲ抽キ、通常分枝シ頂ニ徑2cm餘ノ黃色頭狀花ヲ開ク。濱公孫樹ハ其葉形ニ基ク。

じしばり　いわにがな
おおじしばり　つるにがな
はまにがな　はまいちょう

やまにがな

Lactuca Raddeana *Maxim.*

山野ノ多少陰地或ハ陽地ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ1-1.5m許、株ニ大小アリ。莖ハ直立シ圓柱形ニシテ粗毛ヲ布キ綠色ニシテ大小强弱一樣ナラズ、細弱ナル者ハ徑4mm內外、粗大ナル者ハ徑10mmニ超ユル者アリ。葉ハ其形狀大小不定ニシテ概ネ卵形・卵狀橢圓形或ハ橢圓形ニシテ鋭頭、邊緣齒狀鋸齒アリ、往々不整ノ羽狀ニ缺刻シ、葉底ハ廣楔形ニシテ長柄ニ續キ、下面脈上ニ沿テ毛ヲ生ジ、摘メバ白乳液ヲ出ス。夏秋ノ候梢ニ枝ヲ分チテ多數小形ノ鮮黃色頭狀花ヲ開キ其徑1cm許、其狀あきののげし花ノ如シ、花穗ハ時ニ頗ル瘦長ニシテ穗狀樣ノ觀ヲ呈スル者アリ。總苞ハ綠色短筒狀ニシテ其總苞片ハ覆瓦變ヲ成シ內者ハ外者ヨリモ長シ。小花ハ總テ舌狀花ヨリ成リ其數十箇內外アリ。冠毛ハ汚黃色ヲ呈ス。和名山苦菜ハ山地ニ生ズルにがなノ意ナリ。

第13圖



きく科

むらさきにがな

Lactuca sororia *Miq.*

山地ニ生ズル一年生草本。莖ハ直立シ軟質細長ニシテ高サ 60-90cm 以上ニ達シ、葉ハ互生シテ粗ニ羽裂シ、葉緣ニ低齒アリ、葉面ハ葉柄ニ流レテ其境界明ナラズ。莖葉共ニ白乳液ヲ出ス。夏秋ノ候梢ニ分枝シ、大ナル圓錐花序ヲ成シテ多數ノ長形頭狀花ヲ綴ル。各頭狀花ハ紫色舌狀花ヨリ成リ、總苞亦紫色ヲ呈ス。瘦果ハ純白ノ冠毛ヲ有ス。漢名 山苦蕒(慣用)

第14圖



きく科

かはらにがな

Lactuca tamagawaensis *Makino.*

(=Ixeris graminea *Nakai.*)

本邦中部ノ河原砂地ニ生ズル多年生草本ニシテ全草無毛、白霜ヲ帶ブ。根莖ハ大紐狀ニシテ稍木質ニ近ク、少數ノ根ヲ發出ス。葉ハ根際ニ簇生シ稍直立シテ狹線形、全邊或ハ葉底ニ近ク少數ノ齒牙アリ、切レバ白乳液ヲ出ス。春ヨリ初夏ニ亙リテ高サ15-30cmノ花莖ヲ出シ、頭狀花ヲ疎開セル繖房狀ニ綴ル。總苞ハ圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ、總苞片ハ一列ニ排ビ、脚部ニ細微ナル小苞ヲ具フ。頭狀花ハ徑2cm未滿、全部舌狀小花ニシテ花冠ハ淡黃色ヲ呈ス。冠毛ハ白色。和名河原苦菜ハ河原ニ生ズルにがなノ意ナリ、元來にがなトハ其味苦ケレバ斯ク名ケ一ノ草名ト成レリ。

第15圖



きく科

やまにがな
むらさきにがな
かわらにがな

第 16 圖

きく科



やくしさう

Lactuca denticulata *Maxim.*

山野路傍ニ生ズル越年生草本。莖ハ直立シ高サ 30-60cm 許、質稍硬ク多ク分枝ス。根生葉ハ叢生シ長柄ヲ具ヘ、莖葉ハ互生シ無柄ニシテ底部莖ヲ抱キ、長楕圓形或ハ倒卵形ヲ成シ低齒ヲ有ス、質薄ク柔ニシテ裏面稍帶白、裂ケバ白乳液ヲ出ス。秋月枝上ニ略繖形ヲ呈スル繖房狀ニ多數ノ有梗頭狀花ヲ着ク。全部黃色舌狀花ヨリ成リ、總苞ハ暗綠。瘦果ノ冠毛ハ純白ナリ。葉ノ羽狀ニ深裂スル一品ヲはなやくしさうト稱ス。 漢名 苦蕒菜(慣用)

第 17 圖

きく科



あきののげし

Lactuca laciniata *Makino.*

山野ニ生ズル大ナル一年生又ハ越年生草本。莖ハ 1.5-2m ニシテ直立シ、葉ハ互生シ、長楕圓狀披針形ヲ呈シ、逆向羽狀ニ分裂セルヲ常トス。基部ハ稍莖ヲ抱キ、葉緣暗紫色ヲ帶ブ。莖葉共ニ毛ナク、之ヲ切レバ白乳液ヲ出ス。秋日梢ニ枝ヲ分チ、徑 2cm 許アル淡黃色ノ頭狀花ヲ着ク。總苞ハ下部膨大シ、長サ 1cm 許、苞片ハ覆瓦狀ヲ成シ邊緣暗紫色ヲ呈ス。頭狀花ハ舌狀花ノミヨリ成リ外面淡紫色ヲ帶ブ。日中ノミ正開シ、夕方凋ムヲ常トス。漢名 山莴苣(慣用)

第 18 圖

きく科



ほそばのあきののげし

Lactuca laciniata *Makino*
forma indivisa *Makino.*
(=L. squarrosa *Miq.*
forma indivisa *Honda.*)

山野ニ多キ越年生草本ニシテあきののげしノ葉ノ分裂セザル一品ナリ。莖ハ直立シテ高サ 2m 内外ニ達シ平滑無毛ナリ。葉ハ多數莖上ニ互生シ、披針形ニシテ通常分裂セズト雖モ其脚葉ハ時ニ一二ノ裂片ヲ有スルコトアリ、長サ15cm内外、邊緣ニ微鋸齒ヲ具ヘ兩端漸尖ス。秋日梢上ニ圓錐狀花穗ヲ成シテ多數ノ淡黃白花ヲ開キ、各頭狀花ハ一日ニシテ凋ムコトあきののげし花ニ於ケルガ如ク、徑2cmヲ超エ、十五內外ノ舌狀小花ヲ以テ成ル。總苞ハ長卵形ニシテ總苞片ハ覆瓦様ニ鱗次シ下ノ者ハ卵形、上ノ者ハ線狀長楕圓形ヲ呈シテ長ク、綠色ニシテ草質ナリ。瘦果ハ黑褐色ニシテ冠毛ハ白シ。野外ニ於テハ往々其下部ノ葉ハ多少分裂シ上部ノ葉ハ全然全邊ノ品ニ遭遇ス、之レヲあひのあきののげし(f. intermedia *Mak.*)ト云フ。和名ハ細葉の秋の野罌粟ノ意ニシテ其葉分裂セズ狹長ナレバ斯ク云フ。

やくしそう
あきののげし
ほそばのあきののげし

みやまあきののげし

Lactuca triangulata *Maxim.*

中部ノ深山ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ1mニ達ス。葉ハ圓柱形ヲ成シテ直立セル莖ニ互生シ、三角形又ハ心臟形ニシテ邊緣ニ不整ノ齒牙ヲ刻ミ、薄キ草質ヲ呈シ、表面ニ細毛散生シ、裏面ハ白色ヲ帶ブ。葉柄ハ葉片ト略ボ同長ニシテ有翼、基部ハ耳垂片ヲ以テ莖ヲ抱ケドモ上部ノ葉ニ在テハ耳垂ヲ缺キ且ツ葉柄ヲ失フ。八月梢ニ瘦長ナル圓錐狀花穗ヲ成シテ頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ敢テ多數ナラズ且ツ散生シ、十五內外ノ舌狀小花ヲ以テ成リ、花冠ハ黃色ナリ。冠毛ハ白色ヲ呈ス。和名ハ深山秋の野罌粟ノ意ナレドモ、本品ハやまにがなニ近ケレバみやまにがなト呼べバ却テ可ナルヲ覺ユ。

第 19 圖



きく科

あぜたうな

Lactuca Keiskeana *Makino.*

本邦暖地ノ海岸ニ生ズル多年生草本。根ハ太クシテ直下シ、根頭ニ莖ヲ叢生ス。莖ハ下部ヨリ分レテ斜上シ、長サ 15-20cm 許、葉ハ質厚ク邊緣ニ鋸齒アリ、狹キ倒卵形ニシテ、脚葉ハ叢生シ、莖葉ハ互生ス。晩秋莖頂ニ黃色ノ頭狀花ヲ集着シ、總苞ハ暗綠色ヲ呈ス。

第 20 圖



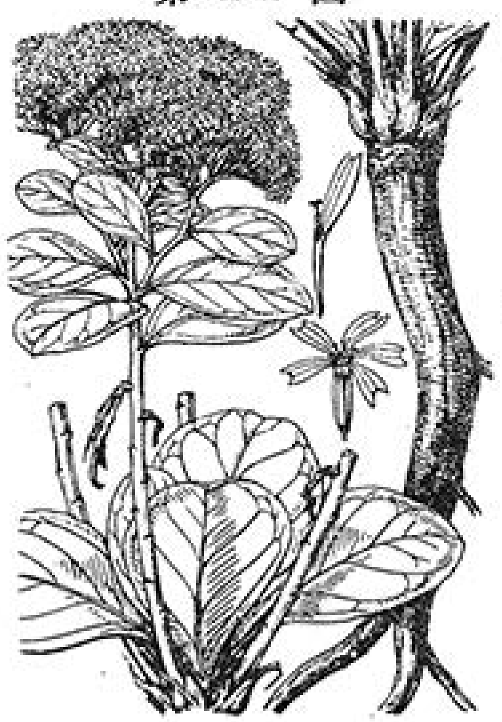
きく科

わ だ ん

Lactuca platyphylla *Makino.*

本邦中部ノ海邊ニ自生スル越年生草本。莖ハ高サ 30-60cm許ニシテ通常槇ニ枝ヲ分ツ。葉ハ質軟ク、互生シテ相重ナリ、倒卵形或ハ楕圓形ヲ成シ、圓頂ニシテ邊緣殆ド全邊ヲ成シ、淡黃白綠色ヲ呈ス。莖・葉ヲ截斷スレバ苦味ヲ有スル白乳液ヲ出ス。秋日梢上ニ黃色舌狀花ヨリ成ル多數ノ頭狀花ヲ密簇ス。

第 21 圖



きく科

みやまあきののげし
あぜとうな
わだん

第22圖

きく科



ちさ（白苣）

一名　ちしゃ

Lactuca Scariola *L.*
var. sativa *Bisch.*

歐洲原產ノ越年生草本ニシテ、廣ク菜園ニ栽培セラル。莖ノ高サ90cm 內外、梢ニ枝ヲ分ツ。根生葉ハ橢圓形、莖生葉ハ短ク梢葉ハ底部箭形ニシテ莖ヲ抱ケリ。夏、枝上ニ黃色頭狀花ヲ開ク。冠毛ハ軟弱ニシテ白色ナリ。普ク葉ヲ食用トシ又黑燒トシテ藥用ニ供ス。葉ヲ漸次ニ搔キ採リテ食フ故ニかきぢさト呼ブ、故ニ支那ニ千層剝ノ名アリ。漢名 萵苣(慣用)

第23圖

きく科



たんぽぽ

Taraxacum platycarpum *Dahlst.*

原野ニ最モ普通ナル多年生草本。早春ヨリ通常羽裂セル根生葉ヲ叢生ス。三四月ノ候、葉間ニ高サ30cm 內外ノ葶ヲ抽キ黃色ノ頭狀花ヲ着ク。花後果實ハ褐色ヲ呈シ其上部小梗狀ニ延ビ、頂ニ白色ノ冠毛ヲ着ク。總苞片ノ末端ニ短角狀突起アリ、最外層ノ總苞片ハ反捲セズ。葉ハ食フベク根ハ健胃劑トシテ用キラル。漢名蒲公英(慣用)

第24圖

きく科



しろばなたんぽぽ

Taraxacum albidum *Dahlst.*

原野路傍ニ自生スル多年生草本。早春地下ノ根莖ヨリ羽裂セル根生葉ヲ叢生スルコトたんぽぽト同ジ。然レドモ其葉廣クシテ稍大キク且ツ立ツモノ多ク、色淡綠ニシテ質軟ナリ。三四月ノ頃葉間 30cm 許ノ葶ヲ抽キ、其頂端ニ白色ノ頭狀花ヲ着ク。四國九州地方ニテハ皆此種ノミヲ見ル處アリ。漢名 白鼓釘(慣用)

ちしゃ　れたす　さらだな　ちさ
かんとうたんぽぽ　あずまたんぽぽ
しろばなたんぽぽ

すゐらん

Hieracium Krameri
Franch. et Sav.

原野山麓ノ水濕地ニ生ズル多年生草本。葉ハ根生シ或ハ莖ノ下部ニ互生シ、狹長ニシテ其幅 1.5cm 長サ 30cm 內外ナリ。秋日30-60cm ノ莖ヲ抽出シ、細長ナル枝ヲ分チ、枝頂毎ニ各一箇ノ黃色頭狀花ヲ開キ、十餘箇ノ舌狀花ヨリ成ル。

第25圖



きく科

やなぎたんぽぽ

Hieracium umbellatum *L.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 60-90cm アリ、葉ハ多數莖上ニ互生シ、披針形ニシテ、稍やなぎノ葉ニ似、邊緣ニ尖鋸齒ヲ有ス。莖葉共ニ稍强硬ニシテ粗糙ナリ。六七月頃、梢上ニ枝ヲ分チ、黃色舌狀花ヨリ成ル頭狀花ヲ開ク。概形のげし等ニ似テ稍小ク、同ジク白色ノ冠毛ヲ有ス。

第26圖



きく科

みやまかうぞりな

Hieracium japonicum
Franch. et Sav.

高山ニ生ズル多年生草本。莖及ビ葉ニ毛ヲ多ク生ジ、莖高サ30cm內外ニ達ス。葉ハ互生シ、長キ倒卵形ニシテ、下部漸次ニ狹窄ス。邊緣ニ疎齒アリ。脚葉ハ叢生ス。八月頃莖頭ニ數箇ノ頭狀花ヲ生ジ、小ニシテ黃色ノ舌狀花ヨリ成ル。總苞ハ暗綠色ヲ呈ス。

第27圖



きく科

すいらん
やなぎたんぽぽ
みやまこうぞりな

第 28 圖



きく科

おにたびらこ (黄瓜菜)

Crepis japonica *Benth.*

路傍庭園等ニ自生スル越年生或ハ一年生草本。初メ根生葉ヲ叢生ス。葉ハ倒披針形ニシテ邊緣羽裂ス。莖葉共ニ稍褐紫色ヲ帶ビ微毛ヲ被ル。春日葉間ヨリ莖ヲ抽クコト30-60cm許、頂ニ枝ヲ分チ、小形ノ黄色頭狀花ヲ着ケ、陽ヲ受ケテ開ク。頭狀花ハ舌狀花ノミヨリ成リ、瘦果ノ冠毛ハ白色ナリ。漢名 黄鵪菜トモ云フ。

第 29 圖



きく科

かうぞりな

Picris hieracioides *L.*
var. japonica *Regel.*

山野ニ普通ノ越年生草本ニシテ、早春根生葉ハ地ニツキテ叢生シ、後葉間ヨリ莖ヲ抽キテ60-90cm許ニ達ス。莖生葉ハ互生シ、披針形ニシテ鋸齒アリ。初夏ノ候、梢上ノ葉腋ニ枝ヲ分チ、頂ニ舌狀花ノミヨリ成ル黄色ノ頭狀花ヲ着ク。總苞ハ綠色。莖・葉共ニ硬毛多シ。此ノ硬毛膚ニ觸ルレバ引カカルヲ以テ之レヲ剃刀ニ見立テ、かみそり菜ノ意ニテかうぞりなト名ケラレタリ。漢名 毛蓮菜(慣用)

第 30 圖



きく科

たびらこ (稻槎菜)

一名 かはらけな・こおにたびらこ

Lapsana apogonoides *Maxim.*

早春ヨリ田面ニ多キ越年生草本。根生葉ハ叢生シ、莖葉ハ互生ス。共ニ大小不齊ニ羽裂シ、無毛ニシテ質軟ナリ。莖ハ細ク數多ク出デ、少數ノ枝ヲ分チテ 10cm 內外アリ、質軟ク常ニ橫斜ス。早春枝端ニ各一箇ノ頭狀花ヲ着ケ、陽ヲ受ケテ開ク。頭花ハ黄色ノ舌狀花ヨリ成リ、果實ハ褐色ニシテ冠毛ナシ。往々嫩苗ヲ食用トス。古、春ノ七草ノ一ナルほとけのざハ、此種ナリ。然ルニ多クノ人々たびらこヲむらさき科ノモノトスルハ誤ナリ。

おにたびらこ
こうぞりな
こおにたびらこ　かわらけな　たびらこ

→ さくいん

やぶたびらこ

Lapsana humilis *Makino.*

林側田間等ニ多キ越年生草本。葉ハ不齊ニ羽裂シ、多數簇生ス。春時數莖ヲ抽クコト高サ 20-30cm 許ニ達シ、質軟ニシテ斜傾ス。莖上ニ枝ヲ分チ頂ニ黄色ノ舌狀花ヨリ成ル小頭狀花ヲ着ク。花後綠色ノ總苞閉鎖シテ殆ド球形ヲ成シ、後開キテ赤褐色ノ瘦果ヲ露ハス。瘦果ニ冠毛ナシ。

第 31 圖



きく科

きくぢしゃ

一名 おらんだぢしゃ・はなぢしゃ

Cichorium Endivia *L.*

蓋シ印度ノ原產ニシテ今ハ廣ク園圃ニ栽培セラルル一年生或ハ越年生草本。莖ノ高サ 60-90cm。葉ニ毛ナク、不齊ノ缺刻細齒、或ハ多裂シテ皺縮ス。莖葉ハ互生シ、葉底ハ莖ヲ抱ク。春夏ノ候、藍色ノ花ヲ開ク。冬春ノ頃新葉ノ聚合セルモノヲ採リテ生食ス。

第 32 圖



きく科

きくにがな

Cichorium Intybus *L.*

歐洲原產ノ多年生草本。高サ 60-90cm。葉ハ互生シ、逆向羽狀裂ヲ成シ、中脈ニ粗毛アリ。上部ノ葉ハ小ニシテ苞狀ヲ成シ全邊ナリ。夏時、青色舌狀花ヨリ成ル頭狀花ヲ枝上ニ互生シ、朝ニ於テ開ク。根ヲこーひーノ代用ト成シ、又嫩葉ヲ食用トス。

第 33 圖



きく科

やぶたびらこ
きくぢしゃ　おらんだぢしゃ　はなぢしゃ　えんだいぶ
きくにがな

第３４圖

きく科



かうやばうき

古名　たまばうき

Pertya ovata *Maxim.*

山地ニ多生スル草本狀ノ落葉小灌木。高サ 60–90cm許。幹枝ハ瘦長ニシテ、葉ト共ニ毛ヲ有シ、一年枝ハ卵形ニシテ疎齒緣三主脈アル葉ヲ互生シ、二年枝ハ稍細長ナル小葉ヲ毎節三–五許ヅツ束生シ秋ニ至リテ枯ル。秋日其年ニ生ジタル枝梢毎ニ白色頭狀花ヲ頂生ス。總苞ハ鱗片鱗次シ、花冠ハ長筒狀ニシテ五深裂ス。花後赤褐色剛毛狀ノ冠毛ヲ有スル瘦果ヲ飛散ス。幹枝ヲ以テ箒ヲ製ス。

第３５圖

きく科



ながばのかうやばうき

Pertya scandens *Sch. Bip.*

山地ニ見ル落葉小灌木ニシテ、高サ 60–90cm 餘。かうやばうきニ類スト雖モ質硬ク無毛平滑、一年生枝ハ卵形葉ヲ互生シ、花ヲ着クルコトナク、二年枝ハ其葉鋭尖狹卵形ヲ成シ、尖小鋸齒緣ニシテ三主脈ヲ具ヘ、數片束生ス。秋日束葉ノ中央ニ白色頭狀花ヲ獨生ス。總苞ハ長橢圓形ニシテ鱗片鱗次シ、花冠ハ筒狀五深裂、冠毛ハ赤褐色ヲ呈ス。

第３６圖

きく科



かしはばはぐま

Pertya robusta *Beauv.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30–60cm。莖ハ硬クシテ細長、分枝セズ。葉ハ互生シ、かしは葉ノ態アリ、廣卵形ニシテ疎齒ヲ有シ、長柄アリ。夏秋ノ候梢上ニ無柄白色ノ數頭狀花ヲ開ク。其總苞短圓柱形ヲ成シ、總苞片美シク鱗次シ、中ニ通常十箇許ノ管狀小花ヲ容ル。瘦果ノ冠毛ハ純白ニシテ美ナリ。

こうやぼうき
ながばのこうやぼうき
かしわばはぐま

→ さくいん

くるまばはぐま

Pertya rigidula *Makino.*

山地樹陰ニ生ズル多年生ノ直立草本。莖硬ク高サ30–60cm ニ達ス。葉ハ莖ノ途中ニ輪生樣ヲ成シテ生ジ、倒卵狀長橢圓形ニシテ邊緣鋸齒ヲ有シ、先端尖リ質剛シ。夏秋ノ候、高ク葉心ニ花軸ヲ抽キ、聚繖狀ヲ成シテ白色有梗ノ頭狀花ヲ着ケ、各數小花ヲ有シ、其狀かしはばはぐまニ似タリ。小花ハ花冠五裂シ、裂片卷曲シ、雄蕊竝ニ花柱ハ超出ス。漢名 鬼督郵（誤用）

第３７圖

きく科



おやりはぐま

Pertya triloba *Makino.*

東北地方ノ山地ニ生ズル多年生草本。根ハ鬚狀ニシテ多數。莖ハ直立シ、高サ30–60cm、瘦長ニシテ質硬シ。葉ハ互生シ、長柄アリ、質硬クシテ、上部三裂ス。梢葉ハ形漸ク小ニシテ柄ナシ。八九月梢ニ枝ヲ分チ、狹長ナル白色頭狀花ヲ着ク。總苞片鱗次シ、唯一箇ノ管狀花ヨリ成リ、花下ニ冠毛アリ。

第３８圖

きく科



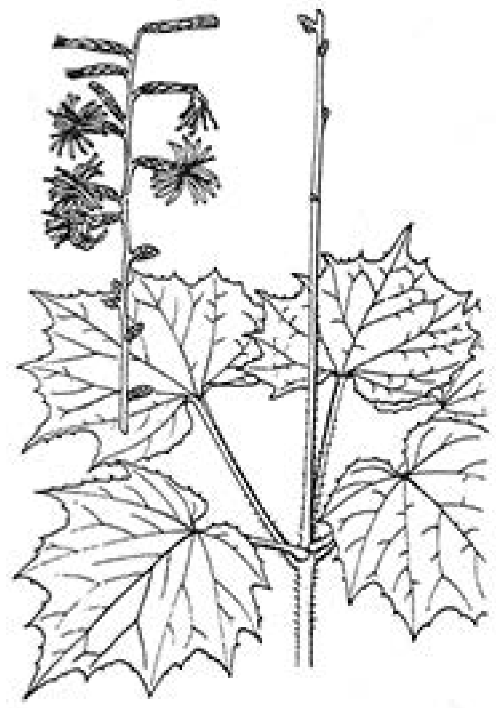
もみぢはぐま

Ainsliaea acerifolia *Sch. Bip.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ單一直立シ、高サ 30cm 內外、莖ノ途中ニ長柄ノ數葉ヲ輪狀ニ着ク。葉ハ通常七淺裂シテ掌狀ヲ呈シ、邊緣ニ小尖齒アリ。夏日簇葉ノ中心ニ 20–25cm 許ノ一花軸ヲ抽キテ多數長形ノ白色頭狀花ヲ着ケ、側生疎穗狀ニ列ブ。總苞ハ少シク紅色ヲ帶ビ、中ニ三箇ノ管狀小花ヲ容ル。

第３９圖

きく科



くるまばはぐま
おやりはぐま
もみじはぐま

第 40 圖



きく科

きっかふはぐま

Ainsliaea apiculata *Sch. Bip.*

山地ニ多ク生ズル多年生ノ小草本ニシテ莖ノ下部ニ葉ヲ互生シ、葉々相接ス。其葉ハ長柄ヲ具ヘ、淺ク三-九裂シ、三角狀圓形ヲ成シテ稍龜甲ノ狀アリ、莖葉共ニ短毛ヲ有ス。秋月、葉心ヨリ10-20cm許ノ花軸ヲ抽キ、穗狀樣ヲ成シテ十箇內外或ハ多數ノ短梗頭狀花ヲ着ク。各頭狀花ハ白色五裂ノ管狀小花三箇ヲ收メ一輪花ノ狀ヲ呈ス。瘦果ハ茶褐色ノ冠毛ヲ有ス。

第 41 圖



きく科

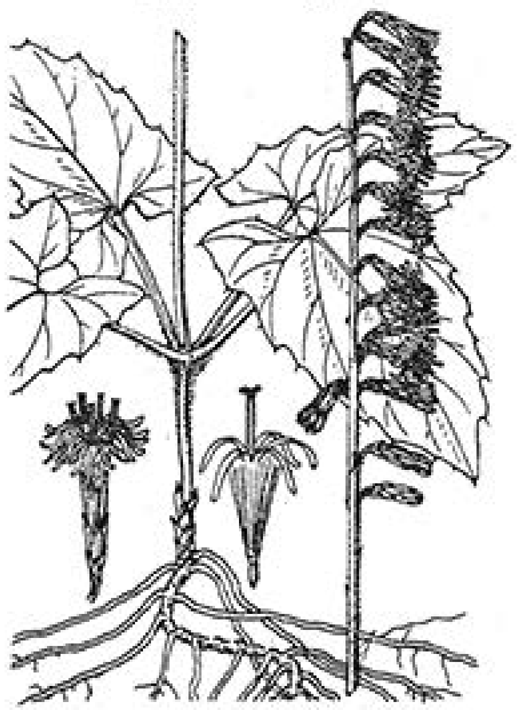
ゑんしうはぐま

一名　らんかうはぐま

Ainsliaea dissecta *Franch. et Sav.*

多年生草本ニシテ山地ニ生ズ。莖ハ高サ30cm 許ニ達ス。葉ハ多數相接シテ輪樣ニ叢生シ根生狀ヲ呈シ、長葉柄ヲ具ヘ、掌狀ニ深裂シテ裂片更ニ分裂ス。夏秋ノ候、花軸上ニ少數ノ白色管狀花ヨリ成レル細長キ頭狀花ヲ穗樣ノ總狀ニ着ク。特ニ遠州邊ニ生ズルニ因リ遠州羽熊ノ和名アリ。

第 42 圖



きく科

ていしゃうさう

Ainsliaea cordifolia *Franch. et Sav.*

中部以南ノ暖地林中ニ生ズル多年生草本。根莖ハ直立或ハ横斜シ、少數ノ紐狀根ヲ發出ス。莖ハ褐紫色、初メ淡褐色ノ綿毛ヲ被レドモ後ニハ殆ンド脫落シ、高サ4-8cm ニシテ頂ニ輻狀ヲ成シテ葉ヲ簇生ス。葉ハ長キ葉柄アリテ平開シ、長楕圓狀披針形•卵狀長楕圓形•卵形或ハ卵狀楕圓形ニシテ長サ5-12cm 許、鋭頭、峻狀心臟底、稍波狀ノ鋸齒アリテ、表面ハ或ハ綠色或ハ白斑或ハ暗紫斑アリ、裏面ハ時ニ紫色ナルアリ。秋日葉心ニ花梗ヲ抽テ直立シ上部ニ偏側性ノ穗狀花穗ヲ立ツルコト20-30cm 許、總苞ハ狹長楕圓形、總苞片ハ覆瓦樣ニ鱗次シ內部ニ至ルニ從ヒ次第ニ長クシテ紫色ヲ帶ブ。頭狀花ハ槪ネ管狀ノ五小花ヨリ成リ、花冠ハ白色ニシテ五裂シ、裂片ハ線形ニシテ平開シ往々旋回ス。冠毛ハ淡褐色ヲ呈ス。和名ていしゃうさうハ予其意ヲ解シ得ズ。

きっこうはぐま
えんしゅうはぐま　らんこうはぐま
ていしょうそう

→ さくいん

くさやつで

一名　よしのさう・かんぼくさう

Ainsliaea uniflora *Sch. Bip.*

中部以西ノ河岸ノ地幷ニ山中林下ニ生ズル多年生草本。根莖ハ横臥シ、莖ハ極メテ短クシテ直立シ、莖頂ニ長柄アル掌狀裂葉ヲ多數ニ叢生ス。葉ハ徑5-7cm、外形ハ圓形ニシテ心臟底ヲ成シ、掌狀ニ尖裂シ、裂片ハ五乃至七箇、先端更ニ尖裂或ハ淺裂シテ尖頭ヲ有シ其邊緣ニハ低鋸齒アリ、葉面扁平ニシテ綠色ヲ呈シ往々紫采アリテ光澤ヲ缺ク。秋月、葉間ヨリ花梗ヲ抽出シ高サ40cm內外アリテ上部ハ圓錐花序ヲ成シ、花軸直通シテ分枝シ、各枝ハ紫色ヲ帶ビ絲狀ナレド眞直ニシテ、枝端ニ一小花ヨリ成ル頭狀花ヲ着ケ點頭ス。總苞ハ細長ニシテ總苞片ハ覆瓦樣ニ鱗次ス。花冠ハ五裂シ、裂片ハ狹長ニシテ反卷シ暗紫色ヲ呈ス。瘦果ハ楕圓形ニシテ竪毛ヲ密生シ熟スレバ總苞、外ニ反リテ其體ヲ露出ス。和名ハ草八手ニシテやつで葉ノ如キ葉ヲ有スル草本ナレバ斯ク云ヒ、吉野草ハ大和吉野山ニ多ケレバ云ヒ、肝木草ハ其葉形すひかづら科ノかんぼくニ似タレバ名ク。

第 43 圖



きく科

せんぼんやり

一名　むらさきたんぽぽ

Gerbera Anandria *Sch. Bip.*

山野ニ生ズル多年生小草本。長柄アル倒卵狀長楕圓ノ根出葉三-五片ヲ叢生シ、緣ニ不齊ノ缺刻アリ、葉柄竝ニ其下面ニ白色ノ軟毛ヲ布ク。夏秋ノ候ニハ葉形花時ヨリハ大ナリ。春日葉間ニ5-15cm ノ一本或ハ二三本ノ花莖ヲ抽キ、各莖頂ニ一花ヲ着ク、舌狀花ハ少數ナリ。花後更ニ高ク莖ヲ抽キ、閉鎖花アル頭狀花ヲ續出ス。舌狀花ハ白色ニシテ裏面多クハ淡紫暈アリ。冠毛ハ茶褐色ナリ。　漢名 大丁草(慣用)

第 44 圖



きく科

べにばな　(紅藍花)

古名　すゑつむはな•くれのゐゐ

Carthamus tinctorius *L.*

越年生草本ニシテ栽培セラル。近東ノ原產ナリ。莖ノ高サ1m內外、葉ハ互生シ、廣披針形ニシテ鋭刺多シ。夏月、梢頭ニ紅黃色管狀花アル頭狀花ヲ開キ、其狀あざみ花ノ態アリ。總苞片ハ緣刺ヲ具フ。小花ヲ摘ミ採リ人工ヲ加ヘテべに卽チ臙脂ヲ製ス。又嫩苗ハ食用トスベク、種子ハ油ヲ搾ルベシ。花ノ陰干セルモノハ婦人藥トシテ煎服セラル。

第 45 圖



きく科

くさやつで　よしのそう　かんぼくそう
せんぼんやり　むらさきたんぽぽ
べにばな　すえつむはな　くれのあい

→ さくいん

第 46 圖



きく科

やまぼくち

Synurus palmato-pinnatifolia *Kitam.*

山野ノ陽地ニ生ズル多年生草本。根出葉ハ長柄ヲ有シ稍ごばうノ葉ニ似テ缺刻尖起ヲ成ス。時ニ深裂シテ、殆ド掌狀ヲ呈スルモノアリ。上面ハ綠色ニシテ下面ニ白色ノ綿毛ヲ密布ス。莖ハ高サ 1m 內外、細長ナル枝ヲ分チテ狹橢圓形葉ヲ互生ス。秋日、卵狀球形ノ頭狀花點頭シテ側ニ向ヒ、管狀花ハ白色時ニ紅紫色ナリ。總苞片ハ針形ナリ。

第 47 圖



きく科

をやまぼくち

Synurus pungens *Kitam.*

山野ニ生ズル多年生草本。高サ 90cm 內外、莖直立シ、通常梢ニ短キ枝ヲ分ツ。葉ハ下面ニ白色ノ綿毛ヲ布ク。根出葉ハ大ニシテ長柄ヲ有シ、三角狀卵形ヲ呈シ、ごばう葉ノ態アリ。莖葉ハ形小ニシテ、互生シ、橢圓形ヲ呈シ、梢葉ハ葉柄ナシ。秋時暗紫色頭狀花ヲ着ク。其形寧ロ大ニシテ、多數ノ管狀花ヨリ成リ、總苞ハ鱗片廣クシテ尖リ、質硬シ。嫩葉ヲ採リ餅ニ入レテ食ス。やまごばうノ方言アリ。

第 48 圖



きく科

はばやまぼくち

Synurus excelsus *Kitam.*

(=Serratula excelsa *Makino.*)

山野向陽ノ地或ハ林下ノ地ニ生ズル多年生草本。高サ1-2m許。全株白色ノ臥毛ヲ布ク。莖ハ高ク聳立シ剛直、紫褐色ニシテ稜アリ、獨リ上部ニ於テ分枝シ、枝ハ直立ス。根葉ハ長柄ヲ具ヘ三角狀鉾形ニシテ邊緣ニ大ナル齒牙狀缺刻ヲ成シ、更ニ刺狀ノ鋸齒ヲ有シ、裏面ハ綿毛ヲ密布シテ甚ダ白ク、底部耳片ノ先端ハ常ニ鈍頭ナルハをやまぼくちトノ區別點ナリ、莖葉ハ數箇、疎ニ互生シ、上部ノ者ハ卵狀橢圓形ト成リ、皆刺狀ノ鋸齒ヲ有ス。晩秋大ナル頭狀花ヲ枝端ニ着ケテ點頭ス。花徑 3-4cm、花開ケバ眉刷毛ノ形ニ似タリ。總苞ハ稍鐘形、總苞片ハ密ニ鱗次シ粗針形ヲ成シ質强硬ニシテ刺尖ヲ呈シ暗紫色ニシテ白色ノ蜘蛛毛ヲ被ル。花冠ハ全部管狀ニシテ黑紫色、光澤ヲ有シ、突出セル葯亦同色。和名はば山火口ハはば山ニ生ズルやまぼくちノ意、はば山ハ草ヲ刈ル山上ノ地ヲ云ヒ、やまぼくちハ同屬ノ一種ノ名ナリ、山地ニ生ジ其冠毛ヲ火口ニ利用スルヨリ云フ。

たむらさう

一名　たまばうき

Serratula coronata *L.*

山地ニ生ズル多年生草本。葉ハ互生シ、羽狀深裂ニシテ、裂片ニ粗齒アリ。根上ニ莖ヲ抽クコト 1-1.5m ナリ。八九月頃梢ニ枝ヲ分チ、每枝頭ニ可ナリ大ナル淡紅紫色ノ頭狀花ヲ着クルコトあざみ類ノ如ク、花形亦相似タリ。總苞ハ廣卵球形ニシテ、總苞鱗片ハ覆瓦狀ニ鱗次シ密接セリ。

第 49 圖



きく科

てうせんあざみ

歐名　アーチチョーク

Cynara Scolymus *L.*

歐洲ノ原產、大形ナル二年生草本。莖ノ高サ 1.5-2m ニ達ス。葉ハ大ニシテ深ク羽裂シ、裂片ハ往々更ニ羽裂ス。上面綠色、下面ニ白綿毛ヲ有ス。夏時莖頂ニ大ナル紫色頭狀花ヲ着ケ、多數ノ管狀花ヲ有シ、總苞ハ其鱗片短廣ニシテ覆瓦狀ニ鱗次ス。嫩キ頭狀花ノ花托ヲ食用トス。朝鮮薊ノ稱アレドモ固ヨリ朝鮮ノ產ニ非ラズ。

第 50 圖



きく科

ごばう (牛蒡)

Arctium Lappa *L.*

園圃ニ栽培セラルル越年生草本。莖ハ高サ1.5m許。根葉ハ叢生シ、大ニシテ長柄ヲ具ヘ、稍心臟形、齒牙緣ニシテ波狀ヲ呈シ、下面ハ白綿毛ヲ布ク。夏日梢ニ分枝シ紫色稀ニ白色ノ管狀花ヨリ成ル多數ノ頭狀花ヲ着ク。總苞鱗片ハ針狀ニシテ先端鉤狀ヲ成ス。多肉ノ長キ主根ヲ採リテ食用トシ、又時ニ其嫩葉柄ヲ食スルコトアリ。又民間藥トシテ效用多シ。果實ノ漢名ヲ惡實ト云フ。

第 51 圖



きく科

第52圖



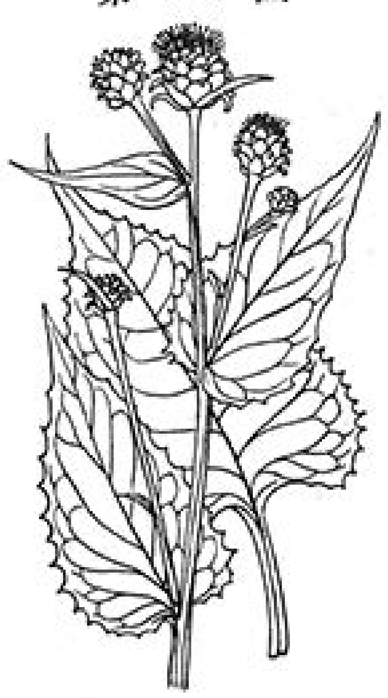
きく科

きつねあざみ (野苦蕒)

Hemistepta carthamoides *O. Kuntze.*

田野ニ生ズル越年生草本ニシテ、高サ60-90cm。根葉ハ叢生シ、莖葉ハ互生シ、羽狀ニ深裂シ、裂片ニ粗齒アリ。上面緑色ニシテ下面ニ白軟毛ヲ密布ス。四五月頃梢ニ分枝シ、枝端ニ頭狀花ヲ着ケ、紅紫色管狀花多シ。總苞片緑色ニシテ鱗次シ、其形卵圓形ヲ成ス。葉ヲ採リ餅ニ入ル。冠毛ヲ利用シテ花簪ヲ製セシコトアリ。漢名 泥胡菜(慣用)

第53圖



きく科

たうひれん

Saussurea Tanakae *Franch. et Sav.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ30-60cm許、直立シテ狹キ翼ヲ有スルヲ常トス。葉ハ柄アリテ互生シ、廣卵形ニシテ葉頭尖リ、往々心臟狀底ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒アリ。梢葉ハ小ニシテ、柄ナシ。秋時梢ニ枝ヲ分チ、紫色ノ管狀花ヨリ成ル頭狀花ヲ有シ、總苞鱗片ハ往々反曲ス。和名ハ唐飛廉ノ意ニシテ飛廉ハひれあざみノ我邦慣用ノ漢名ナリ。

第54圖



きく科

きくあざみ

Saussurea ussuriensis *Maxim.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ60-90cm許。葉ハ有柄ニシテ互生シ、廣卵形ニシテ先端尖リ、少數ニ羽裂シ、裂片ニ粗齒アリ。梢上多ク枝ヲ分チ、秋日、紅紫色ノ頭狀花ヲ着ク。總苞長ク、數箇ノ管狀花ハ上方ニ超出ス。和名ノきくハ其葉形ニ基ク。

第55圖



きく科

みやこあざみ

Saussurea Maximowiczii *Herd.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ60-90cm許。葉ハ互生シ、長橢圓形又ハ披針形ニシテ羽狀深裂シ、裂片ハ卵形或ハ卵狀披針形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ鋸齒ヲ有ス。上葉ハ小サク披針形ニシテ鋸齒緣ヲ成シ、梢ニ至ルニ從ヒ漸次全緣ト成ル。秋日梢上分枝シテ多數ノ淡紅紫色頭狀花ヲ着クルコトきくあざみノ如シ。時ニ其葉分裂セズシテしをん葉ノ如キアリ、之ヲまるばみやこあざみト云フ。

第56圖



きく科

みやまひごたい

Saussurea Kai-montana *Takeda* forma major *Takeda.*
(=S. triptera *Maxim.* var. major *Kitam.*)

本州中部ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。根莖ハ粗大。莖ハ直立シ圓柱狀、時ニ分岐シ、高サ10-20cmアリ。脚葉ハ有柄、戟狀長橢圓形又ハ戟形ニシテ邊緣ニハ不整ノ缺刻ト齒牙トヲ具ヘ、先端尖リ、底部ハ戟狀心臟形ヲ成ス。七月、莖梢ニ三四花ヲ繖簇ス。總苞ハ卵狀橢圓形ニシテ、覆瓦樣ニ鱗次セル總苞片ハ有尾鋭尖頭、草質ニシテ緑色ナリ。頭狀花ハ徑1cm未滿、全部管狀花冠ヲ有シテ淡紫色ヲ呈シ、冠毛ハ白シ。總苞片ノ黑紫色ヲ帶ブル者アリテ之レヲたかねひごたい一名きんぷひごたい(f. minor *Takeda*=S. triptera var. minor *Kitam.*)ト云ヒ、一般ニ本品ヨリハ小形ナリ。和名ハ深山ひごたいナリ。

第57圖



きく科

ひめひごたい

Saussurea pulchella *Fisch.*

山野向陽ノ地ニ生ズル多年生ノ大形草本。莖ハ直立シテ高サ120cm許ニ達シ直徑15mm ニ及ビ緑色ニシテ紫色ヲ帶ビ稜條縱通シ、微毛細腺ヲ布ク。葉ハ廣披針形又ハ披針形、下部ノ者ハ羽狀ニ深裂シ、上部ノ者ハ全邊ト成リ、又時ニ小本ノ者ハ全株ヲ通ジテ全邊葉ヲ着クルアリ、嫩時ハ淡緑色ヲ呈シ表面ハ稍糙澁ス。深秋梢上ニ廣大ナル繖房狀ヲ成シテ多數ノ紫色頭狀花ヲ密集シ頗ル美ナリ。總苞ハ球形、徑1cm內外、密ニ鱗次セル總苞片ハ其先端ニ圓キ紫色ノ附飾片ヲ具ヘ此附飾片ハ膜質ニシテ上部ニ至ルニ從ヒ大形ト成リ美麗ナリ。小花ハ皆管狀ニシテ五裂シ、冠毛ハ白シ 此一品ニいくのひめひごたい (var. tajimensis *Makino*) アリ、壯大ニ成長シテ中部上部ニ分枝多ク、頭狀花ハ極メテ多數ニシテ母品ヨリ小ク、總苞ハ球形ニシテ鱗片小形、淡緑色、附飾片モ亦小ニシテ狹シ。和名ハ姬ひごたいニシテひごたいニ比スレバ小形ナレバ云フ。

第 58 圖



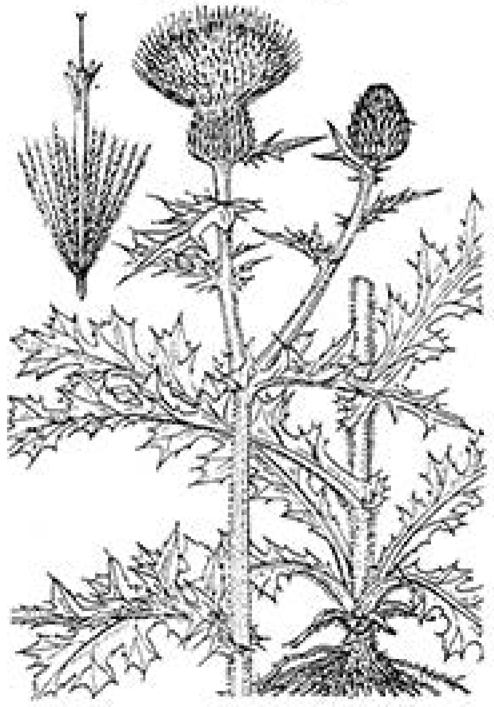
きく科

ほくちあざみ

Saussurea gracilis *Maxim.*

九州・中國等ノ山地ニ生ズル多年生草本。高サ 10–30cm 許。葉ハ互生シ、下部ノモノハ長柄ヲ有シ、長卵形ニシテ、底部略心臓形ヲ成シ、邊縁ニ齒アリ。上部ノ葉ハ小ニシテ、短柄ヲ有スルカ又ハ無柄ナリ。葉裏ニ白毛ヲ密布ス。秋時梢ニ枝ヲ分チ、紫色ノ管狀花ヨリ成ル小形ノ頭狀花ヲ着ク。

第 59 圖



きく科

のあざみ (小薊)

Cirsium japonicum *DC.*

原野ニ多キ多年生草本。莖高サ 60–90cm 許、梢ニ枝ヲ分ツ。葉ハ莖ニ互生シ、無柄ニシテ葉底莖ヲ抱キ、羽裂シテ裂片粗齒アリ、齒端棘ヲ成シ、莖・葉ニ毛アリ。初夏枝端ニ紅紫色ノ管狀花ヨリ成ル頭狀花ヲ着ク。稀ニ白・紅色等ノ異品アリ。總苞圓クシテ總苞片鱗次シ片脊粘着ス。漢名ノ一ヲ刺薊菜ト云フ。

第 60 圖



きく科

やまあざみ

Cirsium spicatum *Matsum.*

山野ニ生ズル普通ノ多年生草本。高サ 1m 内外ニシテ、多ク枝ヲ分チ、莖ニ稜アリ。葉ハ互生シ、羽裂シテ邊縁ニ刺多シ。脚葉ハ往々脈間白色ヲ呈ス。秋日紫色ノ頭狀花ヲ開キ、其數多ク、枝ノ頂ト側方ニ生ジ、側者ハ花梗極メテ短シ。總苞ノ鱗片ハ普通反曲ス。管狀花ハ總苞ヨリ高ク出ヅ。漢名 大薊(慣用)

ほくちあざみ
のあざみ
やまあざみ　つくしやまあざみ

のはらあざみ

Cirsium Tanakae *Matsum.*

(＝Cnicus Tanakae *Franch. et Sav.*)

山野ニ普通ナル多年生草本。莖ノ高サ 1m 内外ニシテ枝ヲ分ツ。葉ハ羽狀ニ深裂ス。根葉ハ大形ニシテ裂片闊カラズ往々紫色ヲ帶ブ。莖葉ハ互生シ、裂片不齊ニ齒裂シ、齒端棘ヲ成ス。秋日梢上枝ヲ分チ、紫紅色ノ頭狀花ヲ着ク、頭狀花ハ花梗短ク往々集リ着ク。總苞鱗片ハ短クシテ通常反曲セズ。和名野原薊ハ原野ニ多キヲ以テ斯ク云フ。

第 61 圖



きく科

くるまあざみ

Cirsium Tanakae *Matsum.*
forma obvallatum *Makino.*
(＝C. japonicum *DC.*
var. obvallatum *Nakai.*)

のはらあざみノ一變形ニシテ、頭狀花ハ其基部ニ多數ノ葉狀總苞ヲ輻狀ニ着クルヲ以テ異點トス。高サ40–50cm 許ノ多年生草本ニシテ莖ハ直立シ、下半部ハ粗毛アリ。葉ハ根際ニ輻狀ヲ成シテ花時ニ猶存シ、楕圓形ヲ呈シ邊縁ニ缺刻アリ、又鋭齒ヲ具フ。晩秋莖上疎枝ヲ分チテ各枝端ニ大ナル頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ直立シ、葉狀苞ハ披針形、刺緣ニシテ長キ者ハ6cm ニ達スト雖モ、内部漸次小形ト成リ、時ニ總苞片ニ移行ス。總苞片ハ鍼形ニシテ粘質無シ。花ハ一頭狀花ニ多數アリテ皆管狀小花ヲ成シ紅紫色ヲ呈ス。本品ノ葉狀總苞ノ出現ハ一時的ノ變態現象ニシテ毎年其株ヨリ一定シテ出ヅルニ非ズ、故ニ敢テ一ノ變種ト認ムルニ由ナシ。和名車薊ハ其車輪狀ヲ成セル葉狀總苞ノ狀ニ基キテ名ケタリ。

第 62 圖



きく科

ひめあざみ

一名　なんぶあざみ・なあざみ

Cirsium nipponicum *Makino.*

山野ニ生ズル無毛ノ多年生草本。莖ノ高サ 1m 内外、往々紫色ヲ帶ビ梢上ニ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シテ羽裂シ、長楕圓形ニシテ邊縁ニ鋭鋸齒ヲ有シ、葉底ハ莖ヲ抱ク。秋日、紅紫色ノアマリ大ナラザル頭狀花ヲ開キ、總苞片反曲スルヲ常トス。春時莖葉ヲ採リテ食ス。漢名 苦芺(誤用)

第 63 圖



きく科

のはらあざみ
くるまあざみ
なんぶあざみ　ひめあざみ

→ さくいん

第 64 圖

きく科



はまあざみ

一名 はまごばう

Cirsium maritimum *Makino.*

本邦暖地ノ海岸砂場ニ生ズル多年生草本。根ハ直根ニシテ深ク地ニ入ル。莖ハ根際ヨリ分岐シ高サ30–40cm。葉ハ肉質、光澤アル鮮綠色、無毛平滑、羽狀ノ缺刻ヲ成シ、其彎入ハ圓ク、邊緣ニハ多數ノ刺アリ。九月、莖頭ニ短ク分枝シテ數箇ノ頭狀花ヲ着ケ、頭狀花ノ基部ニ葉狀苞四乃至七片アリ莖葉ニ似テ頗ル小形ナリ。總苞ハ廣楕圓形ニシテ覆瓦樣ニ鱗次セル總苞片ハ質厚ク、綠色ヲ呈シ粘質ナシ。花ハ總テ管狀花ニシテ一頭狀花ニ多數アリ、普通ハ紅紫色ナレドモ時ニ白花ヲ開ク者アリテ之レヲしろばなはまあざみ (forma leucanthum *Nakai*) ト云フ。本種ハ其長形ノ根ト其葉ノ中脈トヲ採テ食用トス。和名濱薊ハ海邊ニ生ズルヨリ云フ、濱牛蒡ハ其根ごばうノ如キ形狀幷ニ香味アリテ食用トスベキヲ以テ斯ク呼ベリ。

第 65 圖

きく科



まあざみ

一名 きせるあざみ

Cirsium Hilgendorfi *Makino.*

原野ノ水傍ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ60–90cm。單一或ハ多少分枝ス。葉ハ羽裂シ、裂片ニ不齊ノ粗鋸齒アリ。齒端ハ棘ヲ成ス。根葉ハ柄ヲ有シ、莖葉ハ互生シ、上部ノモノハ無柄ナリ。夏秋、梢頭ニ各一箇ノ紅紫色頭狀花ヲ着ケ、通常點頭ス。總苞片ハ鱗次シ、反曲セズ。

第 66 圖

きく科



ふじあざみ

Cirsium purpuratum *Matsum.*

山中砂礫ノ地ニ生ズル巨大ナル多年生草本。根ハ横走シ、60–90cm ニ及ブ。莖ハ高サ 90cm 內外、通常枝ヲ分ツ。葉ハ長大ニシテ地上ニ叢生シ、莖葉ハ互生ス。羽狀ニ深裂シ、裂片ノ邊ニ强齒アリ。葉色白ヲ帶ブ。秋時管狀花ノミヨリ成ル頭狀花ハ、著大ニシテ枝端ニ着キ側ニ向フ。花色、紫色ヲ呈シ美ナリ。總苞片大ニシテ鍼形ヲ成シ、邊緣ニ刺毛ヲ並ベ、紫綠色ヲ呈ス。山民根ヲ採リ其皮ヲ食フ。

えぞのきつねあざみ

Cirsium arvense *Scop.*
var. setosum *Ledeb.*

北地ニ生ズル多年生草本。地下莖ヲ引キテ盛ニ繁殖ス。莖ハ直立シ高サ 60–90cm 許。葉ハ互生シ、廣キ披針形ヲ成シ、全邊或ハ疎齒ヲ有シ、且ツ刺狀齒ヲ具フ。葉面ニ蜘蛛絲狀ノ毛ヲ有ス。夏秋ノ候、梢上ニ枝ヲ分チ、多數ノ管狀花ヨリ成ル紫色ノ頭狀花ヲ着ケ、總苞片ハ鱗次ス。

第 67 圖

きく科



やなぎあざみ

Cirsium lineare *Sch. Bip.*

四國九州等ノ山野ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ノ高サ60–90cm許。葉ハ互生シ、線形ニシテ尖リ、邊緣ニ刺毛アリ。莖ハ上部ニ枝ヲ分チ、夏秋ノ候枝端ニ管狀花ヨリ成ル紫色ノ頭狀花ヲ着ク。總苞片ハ鱗次ス。

第 68 圖

きく科



ひれあざみ

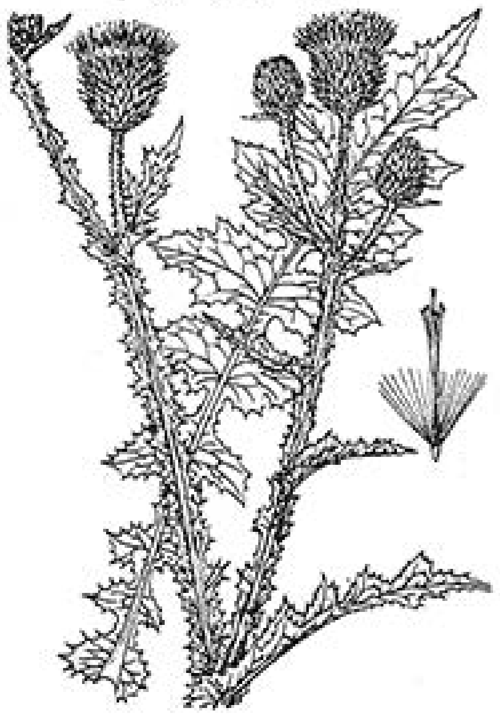
一名 やはずあざみ

Carduus crispus *L.*

山地原野ニ生ズル越年生草本。莖高サ 1m 內外ニシテ枝ヲ分ツ。莖身ヲ通ジテ、縱ニ綠色ノ翼ヲ生ジテ細棘アリ。葉ハ互生シ、羽裂シテ邊緣ニ棘多シ。六月頃枝頭ニ紅紫色ニシテ通常數箇ノ頭狀花ヲ着ク。花ニ冠毛アリ。稀ニ白花ヲ開クコトアリ。
漢名 飛廉(誤用)

第 69 圖

きく科



第70圖



きく科

をけら (朮)

古名　うけら

Atractylis ovata *Thunb.*

山野ニ自生スル多年生草本。春日舊根ヨリ出デタル稚苗ハ、多ク白軟毛ヲ被フル。莖ハ高サ 30-60cm 許ニシテ質硬シ。葉ハ互生シ、剛クシテ通常羽裂シ或ハ時ニ然ラズ。葉緣ニ刺狀齒アリ。秋日枝梢ニ白色或ハ時ニ紅色ノ頭狀花ヲ着ケ、其周圍ニ魚骨樣ノ數苞ヲ具フ。稚苗ハ之ヲ食用ニ供スルコトアリ。又其根ハ古來蒼朮幷ニ白朮ト稱シテ藥用ニ供セリ。

第71圖



きく科

ひごたい (漏盧)

Echinops dahuricus *Fisch.*

九州ノ山野ニ自生スル大形ノ多年生草本。莖ハ直立シ、高サ 90cm 許ニ達ス。葉ハあざみニ類シ、厚クシテ莖ニ互生シ、根出葉ニハ柄アリ。上面綠色、裏面白色、乾ケバ黑色ヲ呈ス。秋日、莖頭往々疎ニ分枝シ、球狀ノ藍紫色頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ管狀花ノミヨリ成ル。

第72圖



きく科

きんせんくゎ (金盞草)

Calendula arvensis *L.*

庭園ニ培養セラルル一年生草本ニシテ、莖ノ高サ 30cm 許ニ達シ、分枝ス。葉ハ互生シ、箆狀長橢圓形ヲ成シ、質柔ナリ。夏時帶赤黃色ノ頭狀花ヲ枝頭ニ開キ、雅趣アリ。瘦果ハ彎曲シ、外面ニ刺狀凸起アリ。全草外傷ニ藥效アリ。金盞ハ花形ヨリノ名ナリ。

おけら
ひごたい
きんせんか　ほんきんせんか　ひめきんせんか

→ さくいん

第73圖



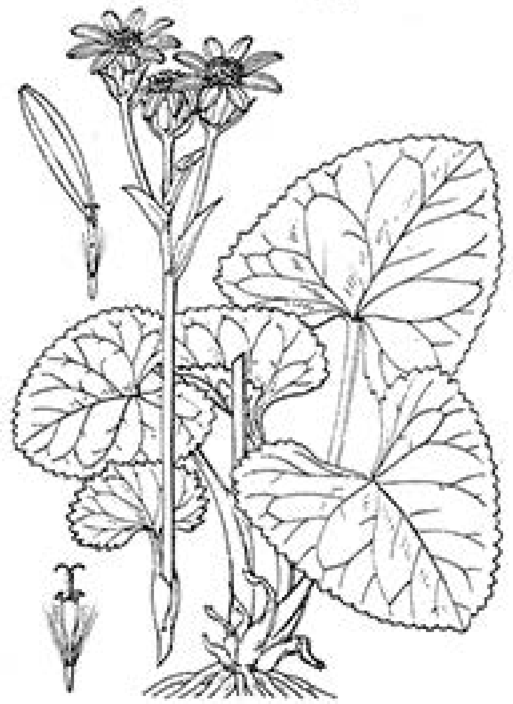
きく科

たうきんせん

Calendula officinalis *L.*

今日、庭園・花壇ニ盛ンニ栽培セラルル一年生或ハ越年生ノ草本ナリ。初メ地ニ叢生シ、後莖ヲ抽キテ 15-30cm 許ニ達ス。葉ハ長倒卵形ニシテ柔ク、淡綠色ヲ呈シ、明瞭ナル葉柄ヲ缺ク。夏時枝ヲ分チ、其頂ニ淡黃又ハ帶赤黃色ノ花ヲ開ク。切花トシテ最モ普通ナルモノナリ。

第74圖



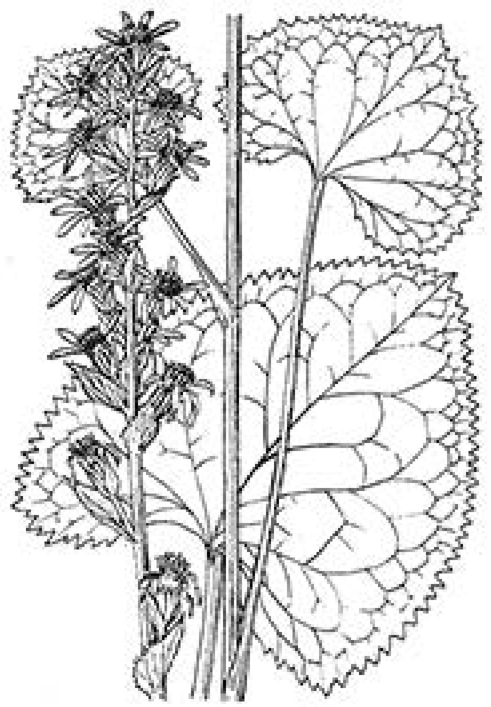
きく科

たからかう

Ligularia calthaefolia *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ、莖ノ高サ 60cm 內外。葉ハ互生シ、腎臟狀卵形ニシテ、鈍頭或ハ稍銳頭、底部心臟狀ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ鈍齒ヲ有ス。下部ノ葉ニハ長柄ヲ具フ。夏時梢ニ總狀花穗ヲ成シ、黃色頭狀花ヲ着ク。少數ノ舌狀花ヲ有シ、花梗下ニ苞アリ。

第75圖



きく科

をたからかう

Ligularia sibirica *Cass.*

山地ニ生ズル大形ノ多年生草本。莖ハ高サ 1m 內外。葉ハ大ニシテ長キ葉柄アリ、心臟狀圓形或ハ心臟狀橢圓形ヲ成シテ鈍頭ヲ有シ、底耳尖ラズ、邊緣ニ稍尖リタル齒牙狀鋸齒ヲ列ス。梢葉ハ細小ニシテ、柄本莖ヲ抱ク。夏秋ノ候葉間ニ莖ヲ抽出シ、梢上ニ短梗ヲ有スル黃色頭狀花ヲ互生シ、有苞ノ長キ總狀ヲ成ス。頭花ハ數箇ノ舌狀花ヲ具フ。

とうきんせんか　きんせんか
かいたからこう
おたからこう

→ さくいん

第 76 圖



きく科

めたからかう

Ligularia stenocephala *Maxim.*

深山ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 60–90cm 許ニ達シ、葉ハ長柄ヲ具ヘ心臟狀三角形ニシテ葉頭尖リ、底耳ハ箭形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ齒牙狀鋸齒アリ。をたからかうニ比シテ小サク且ツ軟質ナリ。秋日莖梢ニ短梗ノ美ナル黃色頭狀花ヲ長穗狀ニ着ク。總苞ハ圓柱形ニシテ綠色、頭花ハ周邊ニ一乃至二三ノ雌性舌狀花ヲ具ヘ、中ニ六七箇ノ兩性管狀花ヲ有ス。

第 77 圖



きく科

はんくゎいさう

Ligularia japonica *Less.*

山地ニ生ズル大ナル多年生草本。莖ノ高サ 1m 內外ニ達ス。葉ハ大ニシテ裁裂セル掌狀ヲ成シ、裂片又不齊ニ羽裂シ、邊緣ニ銳鋸齒ヲ有ス。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、莖葉ハ柄短クシテ柄本鞘ヲ成シ、莖ヲ抱キテ互生ス。初夏、莖端ニ枝ヲ分チ、花徑10cm 許ノ大ナル鮮黃色頭狀花ヲ開ク。總苞ハ球形、綠色。舌狀花冠ハ十片內外ニシテ大ナリ。漢名 大吳風草(慣用)

第 78 圖



きく科

まるばだけぶき

一名　まるばのちゃうりゃうさう

Ligularia japonica *Less.*
var. clivorum *Makino.*

深山ニ生ズル大形ノ多年生草本。葉ハ互生シ、下部ノモノハ長キ葉柄ヲ具ヘ、腎臟狀圓形ニシテ、邊緣ニ多數ノ鋸齒ヲ有ス。莖ハ高サ 90cm 內外。夏時莖頂ニ短キ枝ヲ分チテ徑 8cm許ノ黃色頭狀花ヲ繖房狀ニ着ケ、大形ノ舌狀花ヲ具フ。總苞ハ綠色ニシテ圓シ。

めたからこう
はんかいそう
まるばだけぶき　まるばのちょうりょうそう

たうげぶき

一名　えぞたからかう

Ligularia Hodgsoni *Hook.*

北方ノ山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 60cm 餘ニシテ直立ス。葉ハ互生シ、圓形ニシテ、心臟狀底ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ齒ヲ有ス。葉柄アリ、柄本ハ擴ガリテ莖ヲ抱ク。夏時頂ニ黃色ノ頭狀花ヲ總狀花穗ヲ成シテ着ケ、梗下ニ苞アリ。舌狀花ハ周邊ニ一列ニ相列ブ。

第 79 圖



きく科

やまたばこ

一名　し　か　な

Ligularia Schmidtii *Makino.*

山地ノ草間ニ生ズル多年生草本。ちしゃ若シクハわだんノ葉ノ如キ大ナル倒卵狀長橢圓形長柄ノ根生葉ヲ叢生シ、白綠色ヲ呈ス。初夏葉間ニ 1m 內外ノ一莖ヲ抽キテ直上シ、數片ノ無柄葉ヲ互生シ、上部ニ 6–9cm許ノ長總狀花穗ヲ成シ、多數ノ黃色頭狀花ヲ着ク。綠色ノ總苞ハ連合シテ筒狀ヲ成ス。

第 80 圖



きく科

つはぶき　(橐吾)

Ligularia tussilaginea *Makino.*

海邊ノ地ニ自生スル常綠多年生草本。長柄ノ根生葉ヲ叢生シ、圓狀腎臟形ニシテ質厚ク、深綠色ニシテ光澤アリ。十月頃葶ヲ抽クコト 60cm 內外、上部分枝シテ黃色ノ頭狀花ヲ繖房狀ニ着ク。花徑凡ソ 5cm 許。總苞ハ淡綠色、總苞片一列ニ相竝ビ其邊緣接觸ス。舌狀花ハ倒披針狀線形ヲ成ス。葉柄ヲ食用トシ又藥用ニモ供セラレ、通常觀賞品トシ種々ノ園藝的變種アリ。一變種ニおほつはぶきアリ、葉頗ル大ナリ。

第 81 圖



きく科

とうげぶき　たからこう　えぞたからこう
やまたばこ　しかな
つわぶき

第82圖

きく科



かんつはぶき

Ligularia hiberniflora *Makino.*

九州種子島・屋久島ニ生ズル常綠多年生草本。葉ハ根生シ、長キ葉柄アリテ叢生ス。心臟形ニシテ邊緣ニ缺刻及ビ鋸齒ヲ有ス。葉面往々金屬光澤アリ。叢葉中ヨリ花莖ヲ抽クコト30–60cm、晩秋初冬ノ頃梢ニ花梗ヲ分チテ黃色頭狀花ヲ著ケ、周邊ニ一列ノ舌狀花アリ。

第83圖

きく科



べににがな

Emilia flammea *Cass.*

東部印度ノ原產ニシテ觀賞ノ爲メ庭園ニ培養スル一年生草本。莖ハ分枝シ、高サ30–60cm許、葉ハ互生シ、脚葉ハ有柄ナレドモ莖葉ハ無柄ニシテ箭形ノ葉底ヲ以テ莖ヲ抱キ、葉緣多少波狀ヲ呈シ、不齊ノ低尖起ヲ有ス。夏日長枝上ニ赤色或ハ時ニ柑黃色ノ頭狀花ヲ着ケ、各多數ノ管狀花ヲ有シ、子房ニ冠毛アリ。本種ハ花期頗ル長シ。

第84圖

きく科



うすべににがな　(紫背草)

Emilia sonchifolia *DC.*

西南ノ暖地ニ生ズル一年生草本。莖ノ高サ30–60cm許ニシテ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、葉裏通常紫色ヲ呈ス。下部ノモノハ略圓クシテ長柄ヲ有シ、又往々羽裂ス。上部ノモノハ底部莖ヲ抱キ、卵狀披針形ヲ呈シ、葉緣ニ尖起アリ。夏秋ノ候多數ノ管狀花ヨリ成ル淡紫色ノ頭狀花ヲ長枝端ニ着ケ、總苞ハ圓柱形ヲ成ス。

かんつわぶき
べににがな
うすべににがな

さはをぐるま

Senecio campestris *DC.*
var. subdentatus *Maxim.*

濕地ニ生ズル多年生草本。根生葉竝ニ脚葉ハ長柄ヲ有シ、梢葉ハ無柄ニシテ莖ヲ抱ク。披針形、質厚ク、深綠色ヲ呈シ、毛ナク或ハ多少白綿毛ヲ帶ブ。晩春莖ヲ抽クコト60–90cm、中空ニシテ粗大ナリ。初夏莖頭ニ多クノ枝ヲ分チ黃色ノ頭狀花ヲ着ク。一種山原ニ生ジ、形之レヨリ小ニシテ、莖葉ニ白毛ヲ帶ブルモノヲをかをぐるま(狗舌草)ト云フ。

第85圖

きく科



こうりんくゎ

Senecio flammeus *DC.*
var. glabrifolius *Cufod.*

向陽ノ山地高原ノ草地ニ生ズル多年生草本。莖ハ瘦長ニシテ直立シ高サ50cm内外アリテ枝ヲ分タズ、上部ニ至ルニ從ヒ白色ノ綿毛稍著シ。根葉ハ匙形、邊ニ鈍鋸齒アリテ有翼ノ長柄ヲ具フ。莖葉ハ互生シ披針形ニシテ齒牙緣ヲ刻ミ、葉柄ハ短クシテ底部ハ稍莖ヲ抱ケリ。頭狀花ハ八月開花シ、莖梢ニ繖房狀ヲ成シテ數箇ノ頭狀花ヲ着ケ、徑2cm内外アリ。總苞片ハ紫褐色ヲ呈シ、又白綿毛アリ。舌狀花ハ十乃至十五、花冠ハ線形ニシテ下垂シ濃柑赤色ノ特異色ヲ呈スルヲ以テ大ニ草中ニ異采ヲ放テリ。和名ハ紅輪花ノ意ニシテ花色丹色ナレバ云フ。

第86圖

きく科



のぼろぎく

Senecio vulgaris *L.*

歐洲ノ原產ニシテ明治初年頃渡來セル一年生草本。繁殖極メテ旺盛ニシテ今ヤ諸處ニ普遍ス。莖ハ高サ30cm内外、多ク分枝ス。葉ハ互生シテ不齊ニ羽裂シ、裂片ニ齒アリ、質軟クシテ毛ナシ。春夏ノ候花アレドモ往々年中開花ス。黃色ノ頭狀花ニシテ管狀花ノミヨリ成ル。ぼろぎく卽チさはぎくニ似テ野ニ生ズルヨリ、のぼろぎくノ和名ヲ生ゼリ。

第87圖

きく科



さわおぐるま
こうりんか
のぼろぎく

第 88 圖



きく科

さはぎく

一名　ぼろぎく

Senecio nikoensis *Maxim.*

深山陰濕ノ地ニ生ズル越年生草本。全草軟弱、一種ノ臭アリ。莖ハ直立シ高サ60–90cm許、多稜ニシテ只下部ノミ僅ニ白疎毛アリ。葉ハ初メ根生シ、羽裂シテ裂片廣ク、其先端ハ鈍圓形ニシテ微毛アリ、莖葉ハ疎ニ互生シテ淡綠色ヲ呈シ、羽狀ニ全裂シ、裂片ハ薄質ニシテ線狀披針形或ハ長楕圓狀線形ヲ成シ一二ノ低鋸齒ヲ具フ。六七月ノ候莖梢ニ多數ノ長枝ヲ分チテ多數ノ頭狀花ヲ繖房狀ニ着ク。頭狀花ハ小形ニシテ徑約ソ1cm、基部ニ小苞無シ。總苞ハ綠色ニシテ楕圓狀圓柱形ヲ成シ、總苞片ハ乾皮質ニシテ一列ニ排ビ長披針形ヲ成ス。舌狀小花ハ七乃至十、黃色ニシテ細シ。管狀小花ハ多數アリ。冠毛ハ白色ニシテ絹絲ノ如キ光澤アリ。和名澤菊ハ山人ノ謂フさは卽チ山間ノ低澤地ニ生ズルヨリ云ヒ、襤褸菊ハ其相集リテ開花セル狀ヲぼろ切れノ集マリシ狀ニ擬シテ名ケシナリ。

第 89 圖



きく科

き を ん

一名　ひごをみなへし

Senecio nemorensis *L.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ、高サ 90cm 內外。葉ハ互生シ、廣キ披針形ニシテ邊緣ニ淺齒アリ。夏時梢ニ枝ヲ分チ、多數ノ黃色頭狀花ヲ繖房狀ニ着ク。頭狀花ハ周圍ニ一列ノ舌狀花アリ。きをんハ黃菀ノ意ニテ、紫花ヲ開ク紫菀ニ對シテノ名、元來ハわうをんト云フベキモノナリ。

第 90 圖



きく科

はんごんさう

Senecio palmatus *Pall.*

山地ニ生ズル大形ノ多年生草本。莖ノ高サ 1.5m ニ達シ、往々紫色ヲ帶ブ。葉ハ互生シ、柄アリテ羽狀ニ三–七深裂シ、裂片ハ狹長ニシテ邊緣ニ尖鋸齒ヲ有シ、裏面ニ毛ヲ帶ブ。八九月ノ候梢ニ枝ヲ分チ、繖房狀ニ多數ノ黃色頭狀花ヲ聚着ス。各頭狀花ハ綠色ノ總苞上ニ一列セル四–五片ノ舌狀花ト、內部ニ多クノ管狀花トヲ有シ、冠毛ハ褐色ヲ呈ス。 漢名 劉寄奴草(誤用)

さわぎく　ぼろぎく
きおん　ひごおみなえし
はんごんそう

→ さくいん

ふうきぎく

一名　しねらりや・ふきざくら

Senecio cruentus *DC.*

觀賞品トシテ渡來セル越年生草本ニシテ亞弗利加かなり一島ノ原產ナリ。莖ノ高サ 30–60cm。葉ハ大ニシテ互生シ、邊緣ニ數起アル心臟形ヲ成シ、下面紫色ヲ呈ス。有翼ノ葉柄アリテ基部耳形抱莖ス。初夏莖ヲ抽キ、分枝シテ梢頭ニ多數ノ美麗ナル頭狀花ヲ開ク。紅•紫•藍•藍紫•白色等多樣ナリ。和名ハ富貴菊ノ意ナリ。

第 91 圖



きく科

かうもりさう

Cacalia farfaraefolia *Sieb. et Zucc.*

深山樹陰ニ自生スル多年生草本。莖ハ高サ凡 60–90cm。葉ハ三角狀戟形ヲ成シ、其橫徑ハ縱徑ニ超エ、葉底ハ淺キ心臟形ヲ呈シ、邊緣ニ大小不齊ノ齒牙狀鋸齒ヲ有ス。但シ莖ノ上部ノモノハ縱ニ狹長ト成ル。秋日莖梢分枝シ、帶紫色ノ管狀花ヨリ成ル細長キ多數ノ頭狀花ヲ圓錐花序ニ排列シ、瘦果ニハ白色ノ冠毛アリ。和名ハ葉形ニ基ク。

第 92 圖



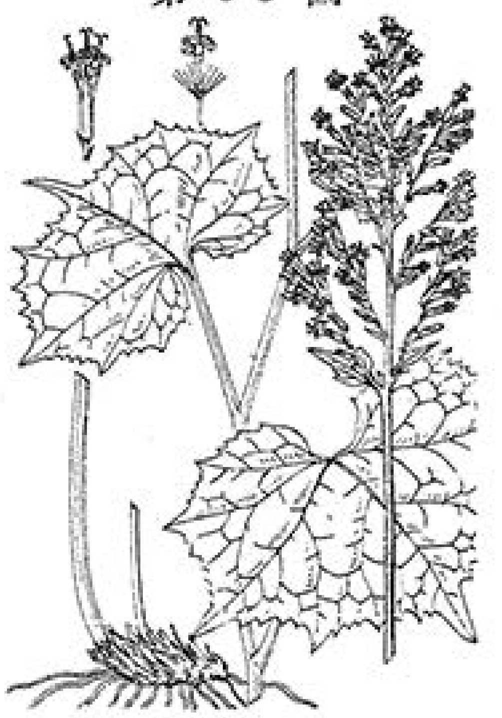
きく科

かにかうもり

Cacalia adenostyloides *Franch. et Sav.*

深山樹陰ニ自生スル多年生草本。莖ノ高サ約 60cm 內外、葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、葉形蟹甲ヲ彷彿シ、邊緣ニ不齊ノ齒牙ヲ具フ。夏秋ノ候、莖梢分枝シテ管狀花ヨリ成ル白色ノ細長キ頭狀花ヲ側生シ、總狀ニ排列ス。和名ハ葉形ニ基ク。

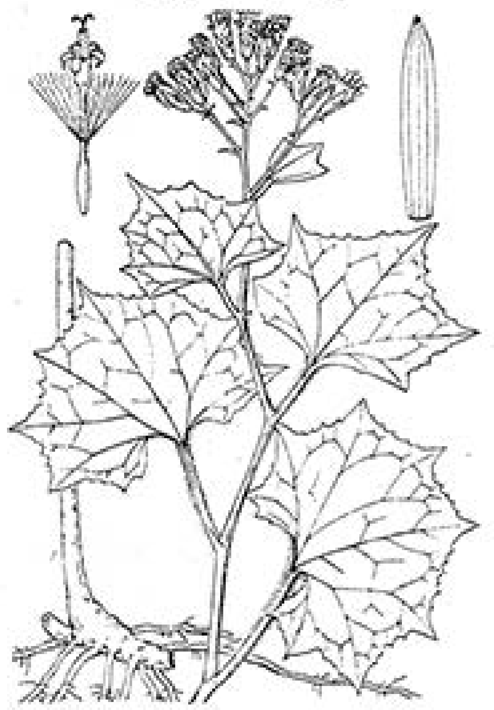
第 93 圖



きく科

ふうきぎく　しねらりあ　ふきざくら
こうもりそう
かにこうもり

第 94 圖



きく科

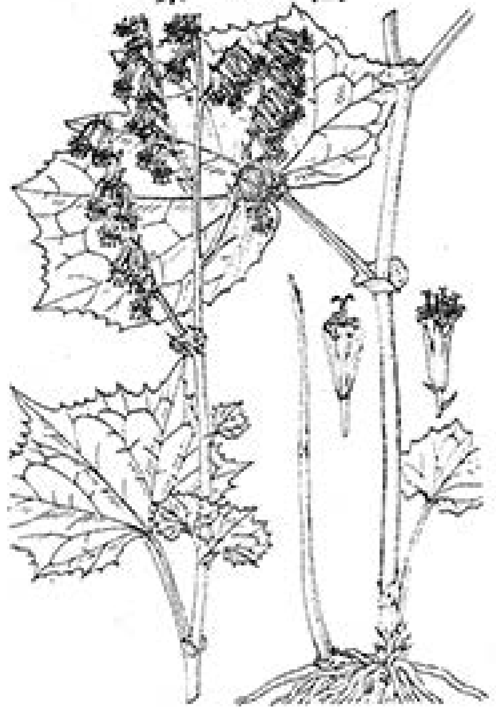
おほかにかうもり

一名　にっくゎうかうもり

Cacalia niko-montana *Matsu.*

野州日光山特產ノ多年生草本ニシテ樹下ノ地ニ生ジ、高サ50cm內外、莖ハ直立シ稜角アリテ之字狀ニ屈折シ、疎ニ二乃至五葉ヲ互生ス。葉ハ五角狀腎臟形ニシテ廣心臟底ヲ成シ、横徑 10-15cm許、邊緣ニ不整ノ鋭尖齒牙アリ、薄質ニシテ裏面ノ脈上ニハ葉柄ト共ニ淡褐色ノ卷縮長毛ヲ密生シ、葉柄ハ葉片ヨリ短ク基部ニ耳片無シ。秋日、莖頂ニ繖織狀ヲ成シテ可ナリ多數ノ頭狀花ヲ着ク。總苞ハ狹長楕圓形ニシテ下部白色、上部ハ紫色ヲ帶ビ、總苞片ハ五アリ乾皮質ヲ呈シ長楕圓形ヲ呈ス。花ハ皆管狀花ニシテ一總苞內ニ五箇、花冠ハ白色、冠毛モ亦白シ。本種ハかにかうもりニ似タリト雖モ、彼ハ葉裏ニ褐毛ナク、花序ハ偏側總狀ニシテ總苞片三箇ナルヲ以テ區別シ得。和名ハ大蟹蝙蝠ニシテかにかうもりニ比スレバ大形ナルヲ以テ斯ク名ケタリ、日光蝙蝠ハ野州日光山ニ生ズルヨリ斯ク云フ。

第 95 圖



きく科

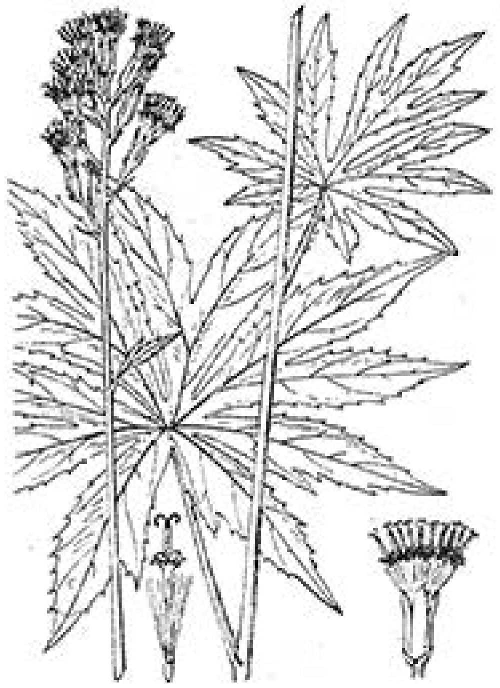
みみかうもり

Cacalia auriculata *DC.*

var. kamtschatica *Koidz.*

北地ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ90cm內外。葉ハ有柄ニシテ互生シ、略腎臟形ヲ呈シ、邊緣ニ不整齒アリ。葉柄基部ハ莖ヲ抱キテ耳狀ヲ成ス。夏日、梢ニ枝ヲ分チ、管狀花ヨリ成ル白色ノ小形頭狀花ヲ穗狀ニ綴ル。和名ノみみハ耳ニテ其耳朶狀ヲ成セル葉柄本ノ狀ニ基キ名ケタルナリ。

第 96 圖



きく科

やぶれがさ

Cacalia Krameri *Matsum.*

山地ノ樹下ニ多ク生ズル多年生草本。莖ハ直立シ、高サ 60-90cm許。葉ハ掌狀ニ深裂シ、裂片ニ粗齒アリ、葉裏白色ヲ帶ブ。根生葉ハ長柄ヲ有シ、莖葉ハ通常二葉ニシテ短柄ヲ具フ。夏月莖梢ニ圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ白色頭狀花ヲ着ク。各頭狀花ハ五裂管狀花ヨリ成リ、總苞ハ白紫色ヲ呈ス。漢名 兎兒傘(慣用)

おおかにこうもり　にっこうこうもり
みみこうもり
やぶれがさ

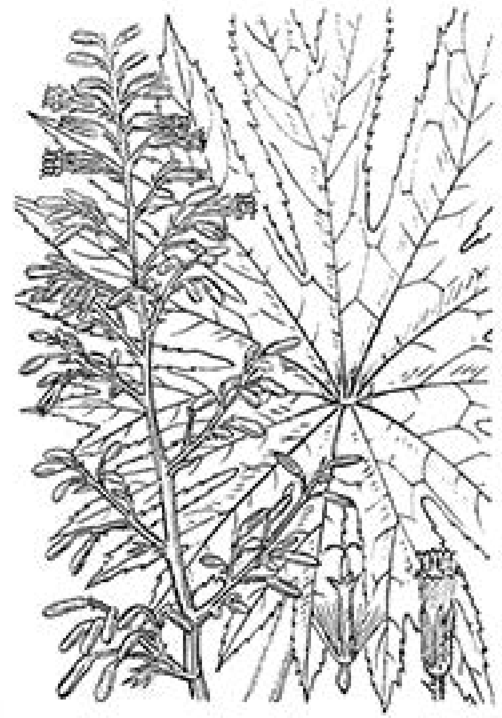
→ さくいん

たいみんがさ

Cacalia peltifolia *Makino.*

中國幷ニ北陸道南部ノ山中溪間陰濕ノ地ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ 1.5m 內外ニ達シ、高ク葉上ニ抽ク。葉ハ軟ク楯形ヲ成シテ圓ク、周緣多數ノ鋭尖ナル裂片ニ分レ、邊緣ニ不齊ナル缺齒ヲ刻ム。莖葉ハ少數ニシテ互生シ、根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、葉柄ハ頗ル太ク空洞ニシテ軟ナリ。秋日梢上多ク枝ヲ分チ、圓錐狀ヲ成シテ多數ノ小頭狀花ヲ着ケ、各頭狀花ハ淡黃色ノ雄蕊アル白色ノ五裂管狀花數箇ヲ含ミ五片ノ短圓柱狀總苞ヲ有ス。冠毛白褐色ナリ。和名ハ大明傘ノ意ナリ。

第 97 圖



きく科

たいみんがさもどき

Cacalia palmata *Makino.*

(＝Arnica palmata *Thunb.*; Senecio palmatus *Less.*; Senecio syneilesis *Fr. et Sav.*; Syneilesis palmata *Maxim.*; C. syneilesis *Matsum.*)

深山樹下ノ地ニ生ズル多年生ノ大形草本。莖ハ直立シ高サ30-100cmニ達ス。莖ヲ出サザル株ニハ一二ノ長柄アル根生葉アリテ其形狀莖葉ト同ジ。莖葉ハ二乃至三箇アリテ極メテ疎ニ互生シ、外形ハ圓形ニシテ横徑20-30cm許、掌狀ニ尖裂或ハ深裂シ、裂片ハ三乃至七箇、更ニ三尖裂シ、鋭尖頭ニシテ鋸齒アリ、裂片間ノ彎入ハ狹ク、葉底ハ心臟形ニシテ敢テ楯狀ヲ呈セズ。葉柄ハ下部ノ者ニ在テハ頗ル長シト雖モ上部ノ者ニ在テハ殆ンド之レヲ缺ク。八月、莖梢上ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ小ナル淡黃色頭狀花ヲ着ケ、花軸ハ眞直ニシテ褐毛アリ。總苞ハ細長ニシテ長サ 1.5-2cm許、總苞片ハ五箇アリテ乾皮質ナリ。頭狀花ハ管狀小花ノミヨリ成リ一總苞內ニ五乃至十小花アリ。冠毛ハ汚褐色ナリ。

第 98 圖



きく科

もみぢがさ

Cacalia delphiniifolia

Sieb. et Zucc.

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ單一、直立シテ高サ 90cm 內外ニ達ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、心臟狀底ニシテ掌狀ニ分裂シ、其質柔ク、深綠色ヲ呈ス。夏月梢上分枝シテ、細微ノ苞ヲ有スル頭狀花ヲ圓錐狀ニ綴ル。花ハ白色ニシテ往々少シク紅紫色ヲ帶ブ。嫩苗ヲ採リテ食用トス。東北地方ニテしとぎト呼ブ。

第 99 圖



きく科

たいみんがさ
たいみんがさもどき　やまたいみんがさ）
もみじがさ

第１００圖

きく科



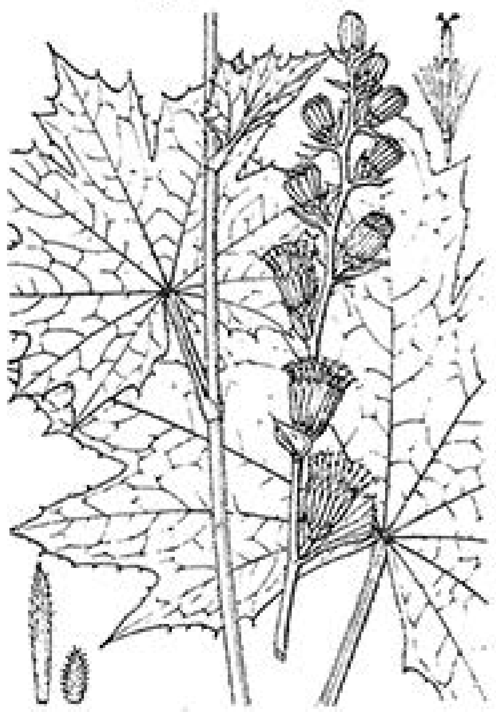
てばこもみぢがさ

Cacalia tebakoensis *Makino.*

本州(東海道以南)•四國•九州ノ山間溪側ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下ニ匐枝ヲ引テ繁殖ス。莖ハ高サ 50cm 内外、細長ニシテ直立シ無毛ニシテ紫褐色ノ者多シ。葉ハ葉柄アリテ疎ニ互生シ、掌狀五乃至七深裂、裂片上半ニハ鋭鋸齒ヲ具ヘ、乾ケバ膜質ト成リ裏面光澤ヲ生ジ脈理顯著ト成ル。盛夏ノ候、莖頂ニ圓錐花穗ヲ成シテ短小梗アル白色ノ頭狀花ヲ着ク。總苞ハ長橢圓形ニシテ基部ニ微小ナル小苞ヲ具ヘ、總苞片ハ五アリ。冠毛ハ白シ。本種ハ頗ル能クもみぢがさニ似タリト雖モ全草孱細、葉裏脈絡顯著、且ツ匐枝ヲ有スルヲ以テ識別シ得ベシ。和名手宮紅葉傘ハ初メ本種ヲ土佐國手宮山ニ採集セシヲ以テ斯ク名ケシナリ。

第１０１圖

きく科



おほもみぢがさ

一名　とさのもみぢさう

Cacalia Makineana *Makino.*

(＝Senecio Makineanus *Yatabe.* ; S. Makinoi *Winkl.*; S. Iinumae *Mak.*; C. Iinumae *Mak.*)

本州中部以南四國九州ノ深山陰濕ノ地ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ1–1.5m、全株淡褐色ノ卷縮毛ヲ布キ、稍漿質ナリ。莖ハ直立粗大、二乃至三葉ヲ着ケ下方ノ者ハ長柄ヲ具ヘテ極メテ闊大、長サ15–25cm、掌狀ニ淺裂シ、裂片ハ其數十乃至十五アリ。夏日莖頂ニ穗狀様ノ觀アル總狀花穗ヲ成シテ少數ノ頭狀花ヲ駢列シ、頭狀花ハ極メテ短キ小梗ヲ有シテ小形ノ苞ニ腋生シ花軸ニ互生シテ偏向セリ。總苞ハ粗大ナル橢圓狀筒形ニシテ長サ1.5–2cm許、本屬中異色ヲ呈シ、綠色或ハ紫色ヲ帶ビ多肉ニシテ粗毛アリ、總苞片ハ狹長ニシテ一列ニ排ビ徽毛アリ。頭狀花ハ管狀小花ノミヨリ成リ、小花ハ瘦筒形ニシテ五裂シ、一總苞内ニ多數アリ、總苞ヨリ少シク長クシテ生時汚黄色ヲ呈ス。冠毛ハ淡褐色。全草乾ク時ハ暗褐色ニ變ズル特徴アリ。和名ハ大紅葉傘ニシテもみぢがさ類中ニ在テ草狀大形ナレバ云ヒ、土佐の紅葉草ハ土佐産ナルヲ示セシ名ナリ。元來もみぢがさトハ其葉もみぢ即チかへでノ如ク掌狀裂ヲ成シ且傘蓋狀ヲ成セバ斯ク稱スルナリ。

第１０２圖

きく科



ひめかうもりさう

Cacalia shikokiana *Makino.*

四國•九州ノ深山ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ高サ 10–30cm 許アリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ具ヘ、扁キ卵形ヲ成シテ、三乃至五裂シ、邊縁ニ粗齒アリ。夏時莖梢ニ枝ヲ分チ、少數ノ白色頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ少數ノ管狀花ヲ有ス。總苞ハ往々紫朵ヲ帶ブ。

てばこもみじがさ
おおもみじがさ　とさのもみじそう
ひめこうもりそう

→ さくいん

第１０３圖

きく科



たまぶき

Cacalia bulbifera *Maxim.*

(＝Senecio bulbiferus *Maxim.* ; C. farfaraefolia *Sieb. et Zucc.* var. bulbifera *Kitam.*)

山中陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 50cm 内外。莖ハ直立シテ圓柱形ヲ成シ汚紫色ヲ帶ブ。葉ハ大形ニシテ有柄互生シ、廣卵狀五角形ヲ呈シ邊縁ニハ大ナル微尖齒牙ヲ刻ミ、横徑 10–15 cm許、表面ハ深綠色ニシテ短毛ヲ生ズレドモ、裏面ハ綿毛ヲ布テ帶白色ヲ呈シ、質軟カシ。莖ノ上部ノ葉腋ニハ帶卵球形ノ肉芽ヲ生ズル殊態アリ。秋深クシテ莖頂ニ圓錐花穗ヲ直立シ多數ノ白色頭狀花ヲ攅簇ス。頭狀花ハ下ニ短小梗ヲ具フ。總苞ハ細長ニシテ基部ニ少數ノ小苞ヲ有シ、總苞片ハ乾皮質ニシテ黄褐色、五箇アリ。小花ハ一總苞内ニ七乃至十箇アリ皆細長ナル管狀花冠ヲ有シテ五裂シ汚黄色ヲ呈ス。冠毛ハ白色ナリ。和名 珠ぶきノたまハ其肉芽ヲ指シ、ふきハ其草狀ニ就テ名ケシナリ。

第１０４圖

きく科



よぶすまさう

Cacalia hastata *L.* var. glabra *Ledeb.*

深山ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シテ高サ 2m ニ近ク、葉ハ互生シ、大形廣闊ニシテ底部ハ葉柄ニ連リ、楔形ヲ成シ、葉末尖頭ヲ呈シ、邊縁ニ齒アリ。葉柄ハ翼ヲ有ス。夏秋ノ候梢上ニ圓錐花穗ヲ成シ白色頭狀花ヲ綴ル。各頭狀花ハ管狀花ヨリ成リ、總苞ハ長橢圓形ニシテ淡綠色ヲ呈シ、往々紫朵アリ。東北地方ニテほんなト稱シ嫩時之レヲ食用トス。葉裏ニ毛多キ一變種ヲうらげよぶすまさうト云フ。

第１０５圖

きく科



さんしちさう

Gynura japonica *Makino.*

庭園ニ栽培スル多年生草本。莖ハ高サ 1m 内外。葉ハ大形ニシテ羽狀ニ深裂シ、莖葉共ニ軟質ニシテ紫色ヲ帶ブ。秋日梢頭ニ枝ヲ分チテ深黄色ノ花ヲ生ズ。頭狀花ハ管狀花ノミヨリ成ル。此葉ノ搾汁ハ毒蟲ニ螫サレタルニ用ヒテ、解毒ノ效アリ、又金魚一切ノ病ニ妙效アリ。漢名土三七(慣用)。japonica ノ種名アレドモ固ヨリ日本ニ產セズ、昔隣國ノ支那ヨリ渡來セルモノナリ。

たまぶき
よぶすまそう
さんしちそう　さんしち

第106圖

きく科



すゐぜんじな (木耳菜)

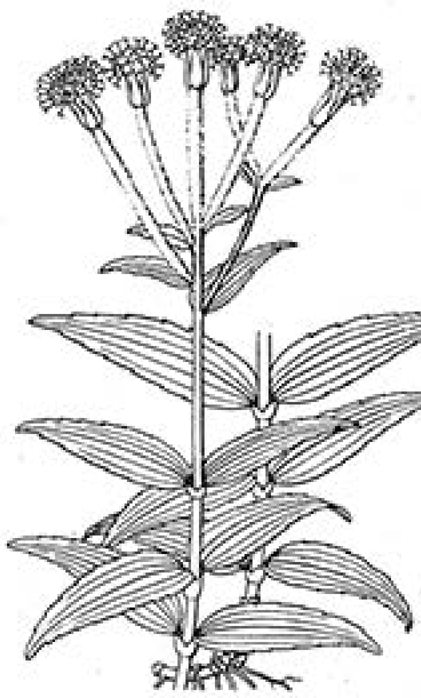
一名　はるたま

Gynura bicolor *DC.*

暖地ノ產ニシテ我邦ニハ栽培ノミ、然レドモ南方暖地ニテハ往々自生ノ姿ヲ呈ス。多年生草本ニシテ四時葉アリ。莖ノ高サ 30-60cm。葉ハ互生シ、長橢圓狀披針形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒アリ、質柔ニシテ厚シ、上面綠色、下面ハ紫色ナリ。夏時纖長ナル枝頂ニ管狀花ヨリ成ル黃色頭狀花ヲ着生ス。葉ヲ食用トス。

第107圖

きく科



ちゃうじぎく

Mallotopus japonicus *Franch. et Sav.*

山原ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ、莖ハ高サ 30-45cm 許。葉ハ無柄ニシテ對生シ、披針形ニシテ尖リ、邊緣ニ低平ノ齒アリテ葉脈三條大ナリ。夏秋ノ候聚繖花穗ヲ成シテ黃色ノ頭狀花ヲ開キ、各頭狀花ハ管狀花ヨリ成リ、總苞鱗片ハ長クシテ尖レリ。花梗ニ白毛ヲ密生スル殊態アリ。和名丁子菊ハ其頭狀花ノ形ニ基キシ名ナリ。

第108圖

きく科



うさぎぎく

一名　きんぐるま

Arnica unalaschensis *Less.*

高山植物ノ一ニシテ多年生ノ草本。高サ 30cm 內外、單莖直立シ、葉ト共ニ毛アリ。葉ハ倒披針形ヲ成シテ對生ス。夏日莖頂ニ一箇ノ黃色頭狀花ヲ着ク。周圍ニ舌狀花ヲ有シ、中部ニ暗色ヲ帶ビタル管狀花ヲ具フ。

すいぜんじな　はるたま
ちょうじぎく
うさぎぎく　きんぐるま

→ さくいん

あるにか

Arnica montana *L.*

多年生草本ニシテ歐洲ノ原產ナリ。莖ノ高サ 30cm 許ニ達ス。葉ハ長橢圓狀披針形全邊ニシテ莖ニアルモノハ對生シ、夏秋ノ候莖頭ニ分枝シテ各枝頭黃色ノ一花ヲ開ク。うさぎぎくニ酷似ス。乾燥セル花ヲ亞爾尼加ト稱シ、藥用ニ供ス。又根莖モ同樣ニ藥用ニ供ス。藥用植物ノ一トシテ此ニ揭グレドモ、未ダ我邦ニ栽培セルモノヲ見ズ。

第109圖



きく科

ふ　き

Petasites japonicus *Miq.*

山野ニ自生スル多年生草本。雌雄別株。往々圃ニ作ラル。根莖ハ極メテ短ク地上ヲ出デズ、周圍ニ地中枝ヲ發出ス。葉ハ根生シ、葉柄極メテ長ク、上部ニ圓狀腎臟形ノ葉面ヲ着ク。初春其根莖ヨリ花穗ヲ生ジ、大ナル鱗狀苞ヲ有ス。花梗ハ漸次伸長シ、雌株ニ於テハ花後長サ 30cm 餘ニ至ル。雄花ハ白黃色、雌花ハ白色。共ニ冠毛アリ。葉柄幷ニ嫩穗ヲ食用トシ又藥用トス。漢名 蕗・款冬(共ニ誤用)。あきたぶきハ一變種ニシテ、其大ナル者ハ葉柄ノ長サ往々 2mヲ超ユルコトアリ。

第110圖



きく科

かみるれ

一名　かみつれ・かみれ・
ぜるまんかみるれ・どいつかみるれ

Matricaria Chamomilla *L.*

元來北歐洲西亞細亞ノ原產ナレドモ今ハ藥用植物トシテ廣ク栽培シ强壯藥トス。一年生或ハ越年生直立草本、高サ30-60cm許、有香。莖ハ綠色、多枝。葉ハ互生、再乃至三羽狀、裂片ハ短クシテ甚ダ狹シ。夏日梢ニ繖房花序ヲ成シテ開花シ、頭狀花ハ13-20mm徑アリ。總苞片ハ略同長。花托ハ長圓錐形、裸出、空洞。舌狀小花ハ一列ニ排列シ、白色、雌性、花後下垂ス。中心小花ハ黃色多數、管狀、兩性。瘦果ハ細小、冠毛無シ。從來本品ヲかみつれト發音セシハ非ナリ、而シテ眞正ナルかみるれハろーまかみるれ (ろーまかみつれト發音スルハ非)ナル Anthemis nobilis *L.* ヲ指ス。かみるれハ和蘭名 Kamille ニ基ク。

第111圖



きく科

あるにか
ふき
かみるれ　かみつれ　かみれ　ぜるまんかみるれ
どいつかみるれ

→ さくいん

第112圖



きく科

ときんさう (石胡荽)

一名　はなひりぐさ

Centipeda minima *O. Kuntze.*

庭園・路傍等ニ普通ナル一年生小草本ニシテ微臭アリ。高サ10cm 内外、多クハ簇生シテ地ニ擴ガリ、諸處ニ根ヲ發出ス。葉ハ互生シ、楔形ニシテ先端三-五ノ鋸歯ヲ有ス。夏秋ノ候無數ノ管狀細花相集リタル毬形ノ頭狀花ヲ葉腋ニ生ズ。花ハ綠色ニシテ往々褐紫色ヲ帶ブ。和名ハ吐金草ノ意ニテ此頭狀花ヲ指間ニ押潰セバ黄色ノ瘦果ヲ吐出スル故斯ク稱ス。所ニヨリたねひりぐさノ方言アリ。

第113圖



きく科

やぐるまぎく

Centaurea Cyanus *L.*

歐洲原產ノ園養植物ニシテ一年生或ハ越年生草本。莖ハ高サ 60-90cm ニ達シ、多少分枝ス。葉ハ互生シ、全邊或ハ多少鋸歯アル線形ニシテ下部ノ者ハ羽狀ニ深裂ス。莖葉共ニ白綿毛ヲ布ク。初夏ヨリ秋ニ亙リ藍紫色ノ頭狀花ヲ瘦長キ枝端ニ開ク。又桃色・白色等ノ品アリ。總苞片ニ細歯アリ。各頭狀花ハ皆管狀花ヨリ成レドモ周邊ノモノハ大形ニシテ舌狀花ノ狀ヲ粧フ、其狀矢車狀ヲ呈スルヲ以テ此和名アリ。

第114圖



きく科

よもぎ (艾)

一名　もちぐさ

Artemisia vulgaris *L.*
var. indica *Maxim.*

山野ニ普通ノ多年生草本。莖ノ高サ 60-90cm ニ達ス。葉ハ互生シ、羽狀ニ分裂シテ裏面ニ白毛ヲ密生ス、香氣アリ。夏秋ノ候、莖梢ノ枝上ニ管狀花ヨリ成ル淡褐色小形ノ頭狀花ヲ穗狀ニ綴ル。春日新苗ヲ採リ、草餅ノ料ト成ス。又もぐさヲ製スルニ用フ。民間藥トシテ其效用多シ。島地ニ產スルモノ、時トシテ太ク、杖ト作スニ足ルモノアリ。

ときんそう　はなひりぐさ
やぐるまぎく　やぐるまそう
かずざきよもぎ　よもぎ　もちぐさ

やまよもぎ (蔞蒿)

一名　おほよもぎ

Artemisia vulgaris *L.*
var. vulgatissima *Bess.*

山中ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ 1.5-2m。葉ハ有柄ニシテ互生シ、深ク羽裂シ、裂片更ニ分裂シテ末端尖リ、其裂片よもぎヨリ稍闊シ。葉裏ニ灰白毛ヲ布ク。夏秋ノ候、梢ニ分枝シテ多數ノ細小淡黄色ノ頭狀花ヲ着ケ、各數箇ノ管狀花ヲ有シ、枝上ニ穗ヲ成ス。葉ヨリもぐさヲ製ス、卽チ葉裏ノ毛ヲ利用スルナリ.

第115圖



きく科

をとこよもぎ (牡蒿)

Artemisia japonica *Thunb.*

普ク山野ニ生ズル殆ド無毛ノ多年生草本ニシテ、莖ノ高サ 60-90cm許ニ達ス。葉ハ互生シ、楔形ヲ呈シ、基部狹クシテ全邊ヲ成シ、上端廣クシテ尖裂ヲ成ス。梢葉ハ小ニシテ線形、全邊ノモノ多シ。秋時枝上ニ多數ノ淡黄色小形頭狀花ヲ着ケ、圓錐花穗ヲ成ス。頭狀花ハ卵形ニシテ長徑約 2mm アリ。總苞ハ綠色ヲ呈ス。

第116圖



きく科

いぬよもぎ

Artemisia Keiskeana *Miq.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 30-60cm、細長ニシテ葉裏ト共ニ褐色ノ微毛ヲ布ク。葉ハ互生シ、稍きくノ葉ニ似ルモ缺刻淺ク、下部楔狀ニ狹窄シ、綠色ニシテ質稍厚シ。根生葉ハ幅廣クシテ柄アリ。梢葉ハ狹小、披針形ニシテ先端ニ通常二-三ノ淺裂ヲ有ス。夏秋ノ候葉腋ヨリ分枝シ、をとこよもぎヨリ稍大ナル頭狀花ヲ着ク。花徑約3mmアリ。漢名 菴蕳(誤用)

第117圖



きく科

やまよもぎ　おおよもぎ
おとこよもぎ
いぬよもぎ

第118圖



きく科

ひめよもぎ

Artemisia lavandulaefolia *DC.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ長ク曳キテ繁殖ス。莖ノ高サ1.5m内外ニ達シ、質硬ク、能ク發育セルモノハ頗ル肥大ト成リ、梢ニ多數ノ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、羽狀ニ深裂シ、裂片ハ狹長ニシテ鋭頭ヲ有シ、葉裏ニ白毛ヲ密布ス。秋日枝梢ニ褐色ニシテ橢圓形ノ小頭狀花ヲ攢簇ス。コノ品ヲせめんしなト爲ス者アレド極メテ非ナリ。漢名 野艾蒿(慣用)

第119圖



きく科

かはらにんじん (藁蒿)

Artemisia apiacea *Hance.*

川岸ノ砂地ニ多ク生ズル越年生草本ニシテ一種ノ臭アリ。根出葉ハ叢生シ、細裂シテ其形にんじんノ葉ニ似タリ。莖葉ハ互生シ、鮮綠色ニシテ質軟カナリ。夏日莖ノ高サ1m内外、梢上葉腋ニ枝ヲ分チ、枝上ニ稍大ナル綠黃色ノ頭狀花ヲ偏側生總狀ニ綴ル。

第120圖



きく科

かはらよもぎ (茵蔯蒿)

Artemisia capillaris *Thunb.*

通常河川ノ附近砂地幷ニ海濱ノ砂場ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ高サ30-60cm許、根莖ハ硬クシテ短シ。莖ハ直立シテ分枝シ、下部ハ木質ヲ呈ス。葉ハ細裂シテ互生ス。脚葉ハ通常密ニ白毛ヲ被フリ、あさぎりさうノ葉ニ似タリ。常葉ハ其裂片毛ノ如クシテ綠色ヲ呈ス。夏秋ノ間、枝上ニ多クノ花穗ヲ着ケ、梢ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シテ無數ノ小形小頭狀花ヲ開キ黃色ヲ呈ス。總苞ハ橢圓形ニシテ綠色ナリ。小花ハ中部ニ兩性花相集リ其外圍ニ一列ノ雌花アリ。古來漢藥トシテ使用セラル。和名河原艾ハよもぎ類ニシテ河原ノ地ニ生ズレバ云フ。往々其根ニはまうつぼノ寄生セルヲ見ルコトアリ。

くそにんじん (黃花蒿)

Artemisia annua *L.*

人家附近ノ荒地ニ生ズル一年生草本ニシテ一種ノ臭アリ。莖ハ綠色ニシテ高サ60-90cm許。葉ハ互生シ、甚ダ細ク分裂シテ黃綠色ヲ呈ス。秋日梢ニ多ク分枝シ、小形綠黃色ノ頭狀花ヲ穗狀ニ綴リ、大ナル花穗ヲ成ス。和名ハ糞胡蘿蔔ノ意ニテ、糞ハ其草臭ニ基キ、胡蘿蔔ハ其葉狀ニ基クナリ。

第121圖



きく科

はまよもぎ

一名 ふくど

Artemisia Fukudo *Makino.*

大河ノ海ニ注グ處其河畔ノ泥地ニ多數群生スル暖地ノ越年生草本。高サ60-90cm許、莖葉共ニ帶白綠色ニシテ敢テ香氣ナシ。莖ハ粗大ニシテ直立シ上部ニ分枝シ、花・葉ヲ着ク。葉ハ質厚ク、有柄、互生シ、三、四羽裂シテ裂片ハ狹長ナリ、梢部ノ者ニ在テハ裂片漸ク少シ。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ多裂ス。秋時上部ノ枝ニ多數ノ黃褐色頭狀花ヲ着ケ、相合シテ大ナル尖塔狀ノ圓錐狀花穗ヲ形成ス。頭狀花ハ各小梗ヲ具ヘ短キ倒圓錐狀ヲ成シテ點頭ス。總苞ハ綠色、鱗片鈍頭ニシテ覆瓦狀ヲ成ス。小花ハ中部ニ兩性花相集リ其外圍ニ一列ノ雌花アリ。和名濱艾ハ濱近クニ生ズルニ由ル、ふくどハ予未ダ其意ヲ解セズ。

第122圖



きく科

みやまをとこよもぎ

Artemisia pedunculosa *Miq.*

高山ニ生ズル多年生草本ニシテ、莖ノ高サ30cm内外、一株ヨリ數莖ヲ抽キテ直立ス。葉ハ互生シ、狹キ楔形ヲ成シ、邊緣ニ粗鋸齒アリ。根生葉ハ科生シテ葉幅闊シ。夏時莖梢ニ總狀花穗ヲ成シテ稍大形ノ頭狀花ヲ着ケ、各頭狀花ハ長キ小梗ノ先ニ點頭シ、黃色ノ管狀花ヨリ成ル。

第123圖



きく科

→ さくいん

第１２４圖



きく科

ひとつばよもぎ (九牛草)

Artemisia integrifolia *L.*

高山ニ生ズル多年生草本。莖ハ叢生シテ直立シ、單一ニシテ高サ60-90cm、通ジテ葉ヲ互生シ、上部ハ白色ヲ帶ブ。葉ハ短柄ヲ具ヘ、卵狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、邊緣ニ不齊ノ尖齒アリ、上面淡綠色、下面ハ綿毛ヲ平布シテ白色ヲ呈ス。頭狀花ハ無梗或ハ微梗アリテ小苞ヲ有シ、細小、多數ニシテ橢圓形ヲ成シ、淡綠帶白色ニシテ八月頃梢ニ枝ヲ分チ、淡黃色ノ穗ヲ成ス。總苞內ニ十餘ノ小花アリ。

第１２５圖



きく科

さまによもぎ

Artemisia norvegica *Fries.*

北地並ニ高山ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ30cm 內外ニシテ毛アリ。葉ハ互生シ、再羽狀裂ニシテ下部ノモノハ葉柄ヲ具ヘ、根生葉ニハ長柄アリ。夏時開花シ、頭狀花ハ黃色ノ管狀花ヨリ成リ、梢ニ穗ヲ成シ、花梗ハ短シ。和名ノさまにハ樣似ニテ、北海道日高國ノ地名ナリ、しゃまにトスルヲ以テ正シトス。

第１２６圖



きく科

あさぎりさう

Artemisia Schmidtiana *Maxim.*

我邦北地ニハ天然生アリト雖モ、通常ハ之レヲ栽エテ觀賞スル多年生草本ニシテ、高サ凡30-60cm 許アリ。全草銀白色ヲ呈シテ異觀アリ。莖ハ直上シテ多ク分枝シ、枝ハ花ノ重ミニヨリ下方ニ撓曲スルヲ常トス。葉ハ互生シテ多裂シ裂片狹長ニシテ絲狀ヲ呈シ軟弱ナリ。秋ニ至テ開花シ、枝上ノ葉間ニ長梗アル可ナリ大ナル頭狀花ヲ點綴ス。總苞ニ白細毛ヲ被フリ鱗片長シ。小花ハ黃白色ニシテ中部ニ兩性花、其外圍ニ一列ノ雌花アリ。和名朝霧草ハ其草色ニ基キシ稱ナリ。

ひとつばよもぎ
さまによもぎ
あさぎりそう

にがよもぎ

Artemisia Absinthium *L.*

第１２７圖



きく科

歐洲原產ノ二年生草本ニシテ、莖ノ高サ1m 內外、強烈ナル臭ヲ有シ、多ク枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、兩面ニ淡白色ノ毛ヲ有ス。再羽狀、或ハ三回羽狀ヲ成シ、裂片ハ披針狀ヲ呈ス。夏時花穗ニ多數ノ淡黃色頭狀花ヲ着ク。全草ヲ苦艾ト稱シテ健胃藥ニ供ス、味苦キヲ以テ此和名アリ。往時ハ之ヲ亞爾鮮(あるせむ)ト稱セリ、卽チ和蘭語ナリ。

き　く (菊)

Chrysanthemum morifolium
Ramat. var. sinense *Makino.*

第１２８圖



きく科

觀賞植物トシテ廣ク栽培スル多年生草本ニシテ大菊•中菊•小菊ノ別アリ。莖ハ稍木質ヲ成シ、高サ1m 許。葉ハ柄有リテ互生シ、卵形ニシテ羽裂シ、裂片ハ缺刻及鋸齒ヲ具ヘ、葉底ハ心臟形ヲ呈ス。秋日梢ニ枝ヲ分チ、頭狀花ヲ着ク。頭狀花ノ周邊小花ハ舌狀花ニシテ種々ノ色ヲ有シ、中心小花ハ黃色ノ管狀花ナリ。多數ノ園藝變種アリ。

りゃうりぎく

Chrysanthemum morifolium
Ramat. var. sinense *Makino*
forma esculentum *Makino.*

第１２９圖



きく科

家植菊ノ一品ニシテ主トシテ頭狀花ヲ食用ニ供スル爲ニ栽培セラル。高サ 30-50cm、莖ハ直立シテ硬ク、葉ハ卵狀橢圓形ヲ呈シテ互生シ、葉柄アリ、羽狀裂ヲ成シ、裂片ハ概ネ鈍頭ニシテ更ニ少數ノ鈍齒牙ヲ具ヘ、裏面ニハ白綿毛ヲ布ク。秋日莖梢ニ短枝ヲ分チテ黃花ヲ開ク。頭狀花ハ徑5-10cm、總苞片ハ何レモ廣橢圓形ニシテ邊緣ハ淡褐黑色ノ廣キ膜質ヲ成ス。花冠ハ總テ舌狀ト成リ、黃色ヲ呈ス。苦味無ク採リテ食用トス。和名ハ料理菊ニシテ食用ニ供スルヨリ云フ。

にがよもぎ
きく
りょうりぎく

第130圖

きく科



のぢぎく

Chrysanthemum morifolium *Ramat.* var. spontaneum *Makino.*

我邦中部以西ノ近海山麓等ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ60–90cm許、通常中部ニ於テ三岐シ、梢ニ小枝ヲ分ツ。葉ハ互生シテ柄アリ、卵圓形ニシテ三乃至五片ニ羽裂シ、裂片ニ少數ノ鋸齒ヲ有シ、葉底ハ心臟形ヲ呈ス。秋時頭狀花ヲ略繖房狀ニ排列シテ花徑 3cm 內外アリ、周邊ニ白色稀ニ帶黃色ノ舌狀花ヲ騈ベ、中心ナル管狀花ハ黃色ナリ。本品ハ學問上家植菊ノ原種ナリ。和名ハ野路菊ノ意ニシテ著者ノ命名ニ係ル。

第131圖

きく科



りゅうなうぎく

Chrysanthemum Makinoi *Matsum. et Nakai.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ瘦セテ高サ30–60cm許、葉ト共ニ白毛ヲ布キテ梢ニ枝ヲ分ツ。葉ハ有柄、互生シ、卵形ニシテ三裂シ、裂片更ニ一二淺裂ヲ成シテ家植ノきくノ葉ニ似ルモ、稍小サク、葉底心臟形ナラズシテ廣楔形ヲ呈ス。秋日莖頂ニ直徑3cm許ナル白色黃心ノ頭狀花ヲ着ク。時ニ舌狀花ノ淡紅色ヲ呈スルモノアリ。觀賞品トシテハ餘リ栽培セラレタルヲ見ズ。和名ハ龍腦菊ノ意ニシテ、其莖葉ノ香氣ニ基キ名ケタルナリ。

第132圖

きく科



にじがはまぎく

Chrysanthemum Shimotomaii *Makino.*

周防國虹ケ濱ヲ中心トシテ防長二國ノ瀨戶內海岸丘陵ニ自生スル多年生草本。本種ハのぢぎくトあぶらぎく（所謂しまかんぎく）トノ中間形質ヲ示スヲ以テ該兩種間ノ自然間種ナルベシト謂ヘリ。高サ1m內外、莖ハ直立或ハ撓傾シテ下部ハ木質化セリ。葉ハ廣卵形又ハ卵形、鋭頭、微心臟底又ハ截形底ニシテ羽狀深裂又ハ尖裂シ、其裂片ハあぶらぎくヨリハ廣クシテ鋸齒ハ鈍ナレド、のぢぎくニ比スレバ鋸齒尖レリ。秋日梢上ニ分枝シテあぶらぎくニ似タル小黃花ヲ開キ、舌狀小花ハ十五乃至二十箇アリ。稀ニ白花ヲ見ル、之レヲしろばなにじがはまぎく（f. albiflorum *Makino*）ト云フ。和名虹ケ濱菊ハ周防虹ケ濱ニ生ズルヨリ此名ヲ得タリ。

のじぎく
りゅうのうぎく
にじがはまぎく

→ さくいん

あぶらぎく

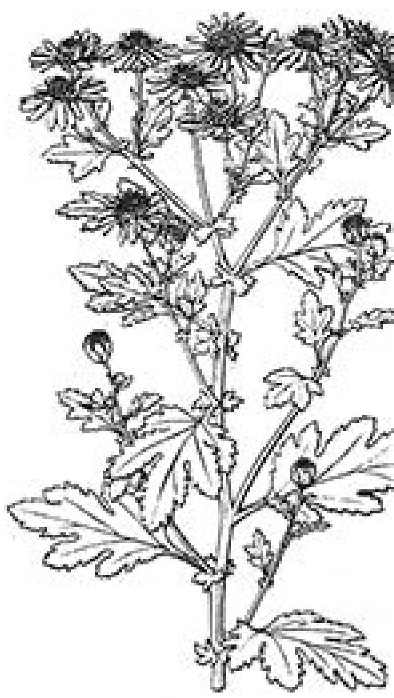
一名　しまかんぎく・はまかんぎく

Chrysanthemum indicum *L.*

本邦南方ノ暖地ニ生ズル多年生草本ニシテ、支那ニモアリ。莖ハ高サ30–60cm、細長ニシテ、通常紫黑色ヲ帶ブ。葉ハ深綠色ヲ呈シ、互生シテ柄アリ、圓卵形ニシテ、通常五羽裂シ、裂片ニ鋸齒アリ。秋時黃色ノ頭狀花ヲ略繖房狀ニ排列シ、周邊ニ一列ノ舌狀花ヲ有シ、中心ニ多數ノ管狀花アリ。花徑2cm許アリ。家植小菊ノ一部ハ此種ヨリ出ヅ。此種ハ山地ニ在テ島地ヲ好マズ、從テ島寒菊ノ和名ハ適當セズ。油菊ノ稱ハ其花ヲ油ニ漬ケ、藥用トスルニ基ク。

第133圖

きく科



あぶらかんぎく

Chrysanthemum indicum *L.* var. hortense *Makino.*
(＝Ch. lavandulaefolium *Makino* var. hortense *Makino.*)

園裏ニ栽培スル多年生草本。莖ハ高サ凡50cm、分岐シ、屈曲ス。葉ハ有柄、卵形又ハ廣楕圓形ニシテ羽狀ニ尖裂シ、裂片ニハ不整ノ齒牙アリ、裂片間ノ彎入ハ狹ク且ツ尖リ、表面ハ淡綠色ニシテ無毛ナレド裏面ハ白軟毛ヲ布ク。晚秋ニ入リテ多數ノ黃花ヲ梢上ニ連ラネ、頭狀花ハ徑2cmニシテ少シク點頭スル傾向アリ。管狀花冠ハ發達著シク、舷部ハ二唇五裂シ、密ニ集合シテ爲ニ頭狀花ハ表面球面狀ヲ呈セリ。舌狀花ハ小形ニシテ發達セル管狀花冠ニ隱レテ見エズ、雌性ニシテ舌狀瓣ハ狹長ナル長楕圓形ヲ成セリ。和名油寒菊ハあぶらぎくヨリ出デシ寒菊ノ意ナリ。

第134圖

きく科



あわこがねぎく（野菊）

Chrysanthemum lavandulaefolium *Makino.*

山野ニ自生スル多年生草本。莖ハ直立シ、梢ニ分枝シ、高サ60–90cmニ達シ、細毛アリ。葉ハ互生シ、きくノ葉ニ類シ、兩面細毛アリテ、多少帶黃ノ綠色ヲ呈シ、廣卵形ニシテ五深裂シ、裂片ニ缺刻アリ。秋日枝梢上ニ多數ノ小頭狀花ヲ攢簇ス。黃色ニシテ徑約1.5cm許。舌狀花ハ稍多數ニシテ、中心ノ管狀花ハ多數ナリ。果實ニ冠毛ナシ。花頗ル味苦ク、從テ漢名ニ苦薏ナル別稱アリ。和名ハ泡黃金菊ノ意ニシテ、其密集セル泡ノ如キ小黃花ニ基キテ名ケタルナリ。之レヲあぶらぎくト稱スルハ非ナリ。

第135圖

きく科



あぶらぎく　しまかんぎく　はまかんぎく
あぶらかんぎく
あわこがねぎく　きくたにぎく

第１３６圖



きく科

さつまのぎく

Chrysanthemum satsumense *Makino*.(=Ch. ornatum *Hemsl.*)

九州薩摩ノ海岸ニ生ズル多年生草本ニシテ、根莖ヲ分チ繁殖スル事家植菊ノ如シ。莖ノ高サ約30–60cm、梢ニ枝ヲ分ツ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、羽狀裂ニシテ葉底心臟形ナラズ、葉裏色白シ。秋時白色ノ頭狀花ヲ枝端ニ開キ、一列ノ舌狀花ト多數ノ管狀花トヨリ成ル。果實ニ冠毛ナシ。稀少ノ品ニシテ和名ハ其産地薩摩ニ基キ、往年矢田部良吉博士ノ命名ニ係ル。

第１３７圖



きく科

いそぎく

Chrysanthemum marginatum *Matsum.*

海濱ニ自生スル多年生草本。莖高サ30cm内外。葉ハ互生、細長ナル楔狀ニシテ、上方ニ鋸歯ヲ有ス。上面綠色ニシテ下面ハ白色ヲ呈ス。秋日梢頭葉ニ接シ、密集セル黄色ノ小頭狀花ヲ開ク。通常管狀花ノミヨリ成ルモ、稀ニ周緣ニ少數ノ舌狀花ヲ生ズルコトアリ、之レヲはないそぎく var. radiatum *Makino* ト名ク。和名磯菊ハ松村任三博士ノ命名ナリ。本種ハしほぎくニ縁近キモ全ク別種ナリ。

第１３８圖



きく科

しほぎく　一名　しほかぜぎく

Chrysanthemum Decaisneanum *Matsum.*
(=Pyrethrum Decaisneanum *Maxim.*; C. Shiogiku *Kitam.*)

土佐ノ海岸地方ニ自生スル多年生草本ニシテ高サ30–50cm、根莖ハ地下ニ引テ繁殖ス。莖ハ直立シ花時ニハ下部能ク樸質シ質硬シ。葉ハ倒卵形又ハ箆形、基部ハ楔形ニシテ長柄ヲ具フ、波狀ノ缺刻或ハ羽狀尖裂ヲ成シ、其裂片ハ圓ク、二三ノ低鈍鋸歯アリ、表面綠色、裏面ハ莖ト共ニ白毛密布ス。秋日梢頭ニ繖房花序ヲ作リテ密簇セル多數ノ頭狀花ヲ着ケ、舌狀瓣ノ全ク無キ者又多少出現シテ白色ヲ呈スル者アリ。總苞ハ半球形ヲ成シ、總苞片ノ外者ハ線形有毛ナレドモ、内者ハ長楕圓形ニシテ膜キ靱緣アリ。邊緣花ハ雌性ニシテ内部ノ管狀花ト同形或ハ不完全ナル白色ノ舌狀花冠ヲ有シ、内部ノ管狀花ハ兩性ナリ。管狀花ノミニテ舌狀花無キ者ヲまめしほぎく (f. discoideum *Makino*) ト云ヒ、頭狀花ハ徑12mm許、舌狀瓣ハ不完全ニシテ往々將形ヲ呈シ反曲スル者ヲよあけしほぎく (f. incompletum *Mak.*) ト云ヒ、頭狀花ハ徑15mm許、舌狀瓣可ナリ發達セルモノヲあさひしほぎく (f. modestum *Mak.*) ト云ヒ、頭狀花ハ徑3cm内外、舌狀瓣大ニ發達セル者ヲみそのしほぎく (f. hortense *Mak.*) ト云ヒ、舌狀瓣ノ筒狀ヲ成シ斜立スル者ヲくだざきしほぎく (f. tubulosum *Mak.*) ト云フ。和名鹽菊仟ニ鹽風菊ハ海濱ニ生ズルヨリ云フ。漢名千年艾(誤用)

さつまのぎく
いそぎく
みそのしおぎく　あさひしおぎく

→ さくいん

はまぎく

Chrysanthemum nipponicum *Matsum.*

觀賞品トシテ往々庭園ニ培養セラルルモ、又東北地方ノ東海岸ニ自生ス。莖ハ60–90cm許ニ達シ、其下部往々灌木狀ヲ成シ、冬ニ枯死セズ、翌春其上端ニ新莖ヲ出シテ密ニ葉ヲ互生ス。葉ハ楔形ヲ呈シ、上部ニ鋸歯アリ、質厚クシテ毛ナシ。秋日梢上分枝シテ其頂ニ徑約6cmノ白色ノ頭狀花ヲ開ク。中心小花ハ黄色、總苞片ハ綠色ニシテ卵形ヲ呈ス。此種トふらんすぎくトノ間種ニしゃすたーでーじーアリテ庭園ニ見ル、學名ヲCh. Burbankii *Makino* ト云フ。

第１３９圖



きく科

こはまぎく

Chrysanthemum arcticum *L.*

北海道及三陸ノ海濱ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ根莖ヲ曳キテ繁殖ス。莖ハ高サ15–30cm許ニ達シテ立ツ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、楔狀箆形ヲ成シテ尖裂シ、邊緣ニ粗歯ヲ有ス。秋時梢ニ頭狀花ヲ着ケ、白色ノ舌狀花ハ短闊ニシテ、日ヲ經レバ往々淡紅紫色ニ染ム、中心ノ管狀花ハ黄色多數ナリ。和名小濱菊ハ小サキ濱菊ノ意ナリ。

第１４０圖



きく科

なつしろぎく

一名　こしろぎく・なつのこしろぎく

Chrysanthemum Parthenium *Pers.*

舶來ノ多年生草本ニシテ、歐洲ノ原產ナリ。莖ノ高サ60cm内外ニ達シ、梢ニ分枝ス。葉ハ互生シ、葉柄ヲ具ヘテ深ク羽裂シ、其裂片ハ幅稍廣クシテ尖裂シ、且粗歯アリ。六七月ノ頃、梢上ニ多數ノ頭狀花ヲ着ク。花徑2cm許アリテ周圍ノ舌狀花ハ白色ニシテ一列ニ列シ、中心ノ管狀花ハ黄色ニシテ密集ス。葉色黄ヲ帶ビタル一變種ヲきんえふぎくト云フ、卽チ金葉菊ノ意ナリ。

第１４１圖



きく科

はまぎく
こはまぎく
なつしろぎく　こしろぎく　なつのこしろぎく

第１４２圖

きく科



いはいんちん

一名　いはよもぎ

Chrysanthemum Pallasianum *Matsum.* var. japonicum *Matsum.*
(=Pyrethrum Pallasianum *Maxim.* var. japonicum *Franch. et Sav.*; Ch. rupestre *Matsum. et Koidz.*)

野州日光山・信州淺間山及ビ戸隱山等ノ高山岩石地ニ生ズル多年生草本ナレドモ根莖ハ木化シ、高サ10-30cm許アリ。莖ハ痩長ニシテ直立シ基部ハ傾上ス。葉ハ互生シ、卵形ニシテ羽狀ニ深裂シ裂片ハ少數ニシテ互ニ相距リ且ツ廣線形ヲ呈シテ尖リ、葉ノ底部ハ楔形ヲ呈シテ遂ニ葉柄ト成リ、表面ハ綠色ナレドモ裏面ニハ白色ノ細毛ヲ密布シ、宛モよもぎニ似タリ。九十月ノ候、莖頭ニ細梗ヲ分チ多數小球狀ノ頭狀花ヲ繖房狀ニ攢簇ス。頭狀花ノ徑 5mm 內外アリテ舌狀花ヲ缺如ス。總苞ハ廣鐘形ニシテ黃色ヲ呈シ、總苞片ハ卵形ニシテ廣キ薄膜部ヲ有ス。和名ハ岩茵蔯ノ意、茵蔯ハ茵蔯蒿ニテかはらよもぎノコトナリ、いはハ岩間ニ生ズルヨリ云フ、岩艾ハ岩上ニ生ズルよもぎノ意ナリ。

第１４３圖

きく科



もくしゅんぎく

一名　きだちかみるれ・まーがれっと

Chrysanthemum frutescens *L.*

亞弗利加洲かなりー島原產ノ多年生灌木狀草本ナリ。莖ノ高サ 60-100cm、多ク枝ヲ分チ、下部ハ木質ヲ成ス。葉ハ互生シ、分裂セル裂片ハ線形ヲ呈ス、葉色帶白。夏時白色ノ頭狀花ヲ枝端ニ着ケ、舌狀花ハ一列ニ列ビテ平開シ、中心ノ管狀花ハ黃色ナリ。花徑 3-6cm許。觀賞品トシテ栽培セリ。

第１４４圖

きく科



しろむしよけぎく

一名　だるましやぢょちゅうぎく

Chrysanthemum cinerariaefolium *Bocc.*

歐洲ばるかん諸國中だるましやノ原產ニシテ、廣ク培養セラルル多年生草本ナリ。葉ハ多數ニ羽裂シ、稍厚ク、淡綠色ヲ呈ス。五六月ノ頃長莖ヲ抽クコト30-60cm、多ク枝ヲ分チテ各梢頭ニ頭狀花ヲ着ク。白色黃心ニシテ花徑 3cm 餘アリ。花ヲ粉末ニシテ蚤取粉ヲ製ス、故ニ除蟲菊ト通稱ス。其莖葉ハ之ヲ蚊燻並ニ害蟲驅除ニ利用ス。

いわいんちん　いわよもぎ
もくしゅんぎく　きだちかみるれ　まーがれっと
しろむしよけぎく　だるまちやじょちゅうぎく

→ さくいん

あかむしよけぎく

一名　ぺるしやぢょちゅうぎく

Chrysanthemum coccineum *Willd.*

ぺるしや原產ノ多年生草本ニシテ、往々觀賞ノ爲メ栽培セラル。莖ノ高サ 60cm 內外。葉ハ互生シテ羽裂シ、裂片尖裂ス。莖ハ往々疎ニ分枝シ、夏日莖頂ニ大ナル紅色ノ頭狀花ヲ着ケ、周邊ニ長キ舌狀花一列ニ並ブ。頭狀花ニテ製セル粉末ヲぺるしや蟲除粉ト呼ブ。

第１４５圖

きく科



しゅんぎく　(同蒿)

Chrysanthemum coronarium *L.* var. spatiosum *Bailey.*

南歐ノ原產ニシテ園圃ニ栽培セラルル一年生又ハ越年生草本。全株無毛ニシテ高サ 30-60cm許。葉ハ互生シテ再羽狀裂ヲ成シ、無柄ニシテ葉底莖ヲ抱キ、稍軟質ナリ。夏日、黃色時ニ白色黃心ノ頭狀花ヲ開キ、中心ニ管狀花ヲ密集シ、周邊ニ舌狀花ヲ整列ス。花徑凡ソ 1cm アリ。春時嫩苗ヲ食スルニヨリ春菊ノ和名アリ、一種ノ香氣ヲ有ス。母種ハ觀賞ノ爲メ園中ニ栽培ス、之ヲはなしゅんぎくト稱ス、しゅんぎくニ比スレバ稍小ナリ。

第１４６圖

きく科



のこぎりさう

一名　はごろもさう

Achillea sibirica *Ledeb.*

山野ニ自生シ、又觀賞ノ爲メ栽培セラルル多年生草本。莖ハ痩長ニシテ高サ 60-90cm ニ達シ、葉ト共ニ軟毛ヲ被リ、莖梢ノ葉腋ニ枝ヲ分ツ。葉ハ狹長無柄ニシテ互生シ、羽狀ニ深裂シ、裂片多數ニシテ鋸齒アリ。夏日、梢頭ニ繖房狀ヲ成シテ多數ノ小頭狀花ヲ着ク。舌狀花少數ニシテ短ク、普通淡紅色ナレドモ又白色ノモノアリ、培養品ニハ紅紫色ノモノ多シ。漢名 蓍(慣用)

第１４７圖

きく科



あかむしよけぎく　ぺるしゃじょちゅうぎく
しゅんぎく
のこぎりそう　はごろもそう

→ さくいん

第148圖

きく科



せいやうのこぎりさう

Achillea Millefolium *L.*

歐米原產ノ多年生草本ニシテ、觀賞植物トシテ栽培セラル。莖ハ單一ニシテ高サ60cm 餘。莖葉ハ無柄ニシテ莖ヲ通ジテ互生シ、再羽狀裂ヲ成シ、多數ノ裂片ニ鋸齒アリ。夏日梢頭ニ枝ヲ分チ、細小ナル白色或ハ淡紅色頭狀花ヲ繖房狀ニ排列シ、各頭狀花ハ其周邊ニ少數ノ短キ舌狀花冠ヲ有ス。

第149圖

きく科



せんじゅぎく（臭芙蓉）

Tagetes erecta *L.*

めきしこ原產ノ觀賞植物ニシテ一年生草本。莖ハ直立シ、高サ 90cm 許。葉ハ互生シテ羽狀ヲ成シ、羽片ニ鋸齒アリ。一種ノ臭アリ。夏日枝頭ニ黃色・淡黃色或ハ赤黃色ノ頭狀花ヲ着ケ、盛ンニ開花ス。俗ニあふりかんまりごーるどト呼ブ。

第150圖

きく科



こうわうさう（萬壽菊）

一名　くじゃくさう

Tagetes patula *L.*

めきしこ原產ノ一年生草本ニシテ、觀賞ノ爲メ栽培ス。莖ノ高サ 30–60cm。多數ニ枝ヲ分チテ夏日各枝頭ニ黃褐色等ノ一頭狀花ヲ着ケテ美ナリ。葉ハ互生シ、羽狀ニシテ、小葉ハ鋸齒ヲ有ス。俗ニふれんちまりごーるどト呼ブ。

せいようのこぎりそう
せんじゅぎく
こうおうそう　くじゃくそう

てんにんぎく

Gaillardia pulchella *Foug.*

北米ノ原產ニシテ觀賞ノ爲メ庭園ニ培養セラルル一年生草本ナリ。莖ノ高サ 60cm 許。葉ハ互生シ、披針狀ヲ成ス。夏日枝梢上ニ通常黃褐色又ハ黃赤色ノ美ナル頭狀花ヲ開キ、其周邊ニハ尖裂セル舌狀花ヲ列シ、中心ハ管狀花密集ス。

第151圖



きく科

あきざくら

一名　おほはるしゃぎく・こすもす

Cosmos bipinnatus *Cav.*

めきしこノ原產ニシテ觀賞ノ爲メ庭園ニ栽植セラルル一年生草本。莖ハ粗大ニシテ直立シ、高サ 1.5–2m 許ニ達ス。葉ハ對生シ、重羽狀裂ヲ成シテ裂片ハ線形ヲ呈ス。秋日梢上ニ枝ヲ分チ、更ニ一二回分岐シテ枝頭ニ大輪ノ白色及淡紅紫色ノ可憐ナル美花ヲ開クコト盛ンニシテ頗ル壯觀ナリ。和名ハ秋櫻ノ意ニテ、廣ク民間ニテ呼ブ名ナレバ今之レニ從ヒタリ。

第152圖



きく科

てんぢくぼたん

Dahlia pinnata *Cav.*

めきしこノ原產ニシテ多年生ノ觀賞草本ナリ。春宿根ヨリ新苗ヲ發生ス。根ハ集合シテ數顆ノ塊狀ヲ成ス。莖ハ圓柱形ニシテ直立シ、高サ約1.5–2m ニ達ス。葉ハ對生シ、羽狀或ハ再羽狀ニ分裂シ、小葉ハ卵形ニシテ鋸齒アリ。夏秋、枝ヲ分チ、枝頭ニ顯著ナル美花ヲ開ク。花ニ單重八重アリ。舌狀花冠ニ廣狹長短アリ、又花色一樣ナラズシテ紅・紫・白・黃等アリ。往時誤テ之レヲ經枝牡丹ト呼ビシガ本和名ハ天竺牡丹ナリ。今日ニテハ普通ニだりあト稱スレドモ、正シクハだーりあナリ。

第153圖



きく科

てんにんぎく
こすもす　あきざくら　おおはるしゃぎく
だりあ　てんじくぼたん

第154圖



きく科

きんけいぎく

Coreopsis Drummondii *Torr. et Gray.*

北米合衆國原產ノ一年生或ハ二年生草本ニシテ花草トシテ庭園ニ栽培ス。莖ハ高サ30-60cm許。葉ハ對生シ、卵形ノ小葉ヨリ成ル羽狀複葉ニシテ毛茸多ク、下部ノ者ハ有柄ニシテ上部ノ者ハ無柄ナリ。六七月ノ頃、莖頂枝端ニ頭狀花ヲ開キ、花徑4cm許アリ。周邊小花ハ金黃色ノ舌狀花ニシテ、中心小花ハ紫褐色ノ管狀花ヨリ成ル。和名ハ金雞菊ノ意ナリ。

第155圖



きく科

おほきんけいぎく

Coreopsis lanceolata *L.*

北米原產ノ多年生草本。高サ30cm-1m。莖ハ叢生シテ立チ、葉ハ披針形或ハ倒披針形ヲ成シ、往々三裂シ、裂片ハ全邊ナリ。夏時細長ナル花梗ノ頂ニ徑5cm内外ノ頭狀花ヲ着ク。鮮黃色ノ廣キ舌狀花一列ニ列シ、瓣端ニ齒ヲ有ス。觀賞ノ爲メ庭園ニ栽培ス。

第156圖



きく科

はるしゃぎく

一名　くじゃくさう

Coreopsis tinctoria *Nutt.*

北米合衆國原產ノ一年生或ハ二年生草本ニシテ、觀賞品トシテ庭園ニ栽培セラル。莖ハ高サ30-60cm許ニ達シ、多ク分枝ス。葉ハ對生シテ再羽狀ニ岐レ、裂片狹長ナリ。六七月ノ頃細長ナル花梗ノ頂ニ徑2-3cmノ頭狀花ヲ開ク。周邊ノ舌狀花ハ鮮黃色ニシテ其底部(時ニ全部)ハ通常濃赤褐色ヲ呈スルニヨリ頭狀花ハ蛇目狀ノ斑紋ヲ成スヲ以テ又じゃのめさうノ名アリ。和名ハぺるしや菊ノ意ナレドモ固ヨリ同國ニハ產セズ。

きんけいぎく
おおきんけいぎく
はるしゃぎく　くじゃくそう　じゃのめそう

→ さくいん

せんだんぐさ

Bidens bipinnata *L.*

山野ニ生ズル一年生草本。莖ハ高サ50cm-1m許ニ達シ、葉ト共ニ微毛ヲ帶ブ。葉ハ有柄ニシテ下葉ハ對生シ、梢葉ハ互生シ、再羽狀裂ヲ成ス。分裂小葉ハ卵形ヲ呈シ、鋭尖頭ニシテ邊緣ニ鋸齒ヲ有ス。葉形せんだん葉ノ如シ、故ニ此名ヲ得タリ。秋日枝梢每ニ黃色頭狀花ヲ開キ、少數ノ不登生舌狀花アリ。瘦果ハ長サ2cm許、逆鉤アル刺毛狀ノ冠毛通常四本稀ニ三、五本ヲ有シ、能ク人衣等ニ附着シ、以テ種子ヲ散布ス。從來慣用ノ鬼針草ハB. pilosa *L.*卽チこせんだんぐさノ漢名ナリ。

第157圖



きく科

たうこぎ

Bidens tripartita *L.*

田畦・水邊等ニ生ズル一年生草本。莖ノ高サ60-90cm。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、三乃至五裂シ、裂片ハ鋸齒アル卵狀披針形ヲ成シ、梢ニ在リテハ單一葉ト成ル。秋月、枝梢每ニ黃色ノ頭狀花ヲ着ケ、頭狀花ハ總苞ノ外圍ニ十餘片ノ有柄苞ヲ伴フ。瘦果ハ扁長ニシテ逆刺ヲ有スル棘狀ノ冠毛通常二本ヲ具ヘ、他物ニ附着シテ種子ノ散布ニ便ス。和名ハ田五加木ノ意ニテ其葉狀ニ基ク。漢名　狼把草(慣用)

第158圖



きく科

ひまはり (向日葵)

一名　ひぐるま

Helianthus annuus *L.*

園裡ニ栽培セラルル一年生草本ニシテ北米ノ原產ナリ。莖ハ直立シテ高サ2m内外ニ達シ、葉ト共ニ短剛毛ヲ被ル。葉ハ大ニシテ互生シ、心臟形ヲ呈シ、長柄ヲ具フ。八九月ノ頃莖頂幷ニ枝頭ニ大形ノ頭狀花ヲ開キ側ニ向フ、然レドモ太陽ニ向ヒテ廻ル事ナシ。其大ナルモノハ徑25cm餘ニ達シ、周邊ハ鮮黃色ノ舌狀花ニシテ中部ニ褐色或ハ黃色ノ管狀花穹窿狀ヲ成シテ密集ス。花後多數ノ大ナル瘦果ヲ生ジ、此レヨリ油ヲ搾リ、或ハ食用トス。

第159圖



きく科

せんだんぐさ
たうこぎ
ひまわり　ひぐるま

第160圖

きく科



ひめひまはり

Helianthus debilis *Nutt.*

北米ノ原產ニシテ近年ノ舶來ニ係リ、觀賞ノ爲メ庭園ニ栽植ス。莖ハ高サ1-1.5m許ニシテ多ク分枝シ、葉ハ長柄ヲ有シ、稍心臟形ヲ成シテ先端尖リ、邊緣ニ粗齒ヲ具フ。莖葉共ニ短剛毛ヲ布キテ頗ル糙澁ナリ。夏秋ノ候枝梢上ニ徑6-9cm許ノ頭狀花ヲ開ク。舌狀花ハ鮮黃色ニシテ中部ノ管狀花ハ暗褐色ヲ呈ス。

第161圖

きく科



きくいも

Helianthus tuberosus *L.*

北米原產ノ多年生草本ニシテ原ト其塊莖ヲ採ル爲メニ栽エラレシガ今ハ時ニ人家ニ栽植シテ觀賞セラル。莖ハ高サ1.5-2.5mニ達シ、葉ト共ニ粗毛ヲ被リテ糙澁ス。葉ハ下部ノモノ對生、上部ノモノ互生シ、長橢圓形ニシテ尖リ、疎鋸齒ヲ有シ、大ナル三脈ヲ具フ。秋月梢ニ多枝ヲ分チ、徑8cm許ノ黃色頭狀花ヲ開ク。舌狀花ノ瓣ハ細長ナリ。地下ニ能ク塊莖ヲ生ジ、食用トスベキモ味佳ナラズ。和名ハ菊芋ノ意ナリ。

第162圖

きく科



おらんだせんにち

一名　はたうがらし

Spilanthes Acmella *L.*
var. oleracea *Clarke.*

東印度原產ノ一年生草本。莖ハ高サ30cm内外、多ク分枝ス。葉ハ對生シ、有柄ニシテ廣卵形ヲ成シ、邊緣鈍鋸齒ヲ具ヘ、暗紫綠色ヲ呈ス。夏日梢枝頂ニ球形或ハ橢圓形ノ紫褐色頭狀花ヲ生ズ。頭狀花ハ管狀花ノミヨリ成リ、每小花舟形ノ長苞ヲ伴フ。瘦果ハ扁平ニシテ兩緣ニ毛ヲ有シ、冠毛ヲ缺キ、二刺ヲ具フ。其花黃色ノ者ヲきばなおらんだせんにちト稱ス。葉味辛ク、之レヲはたうがらしト稱シ食用ニ供スルコトアリ。和名ハ和蘭千日紅ノ意、千日紅ノ姿ニ似テ舶來品ナレバ斯ク謂ヒ。葉唐辛ハ葉ニ辛味アレバ云フ。

ひめひまわり
きくいも
おらんだせんにち　はとうがらし

ねこのした

誤稱　はまぐるま

Wedelia prostrata *Hemsl.*

多年生ニシテ海邊ノ砂場ニ生ジ往々之レヲ覆フニ至ル。莖ハ長ク、砂上ニ匍ヒテ節ヨリ根ヲ下シ60cm内外、溝條アリテ分枝ス。葉ハ對生シ、卵形ニシテ疎鋸齒ヲ有シ、葉質厚シ。莖葉共ニ糙澁ス。夏日枝頭ニ黃色ノ頭狀花ヲ着ク。舌狀花ハ短クシテ廣ク、其數多カラズ。瘦果ニ冠毛ナク、每果幅闊キ穎苞ヲ伴ヘリ。和名猫の舌ハ其葉面粗糙ニシテ宛モ猫舌面ノ如ケレバ云フ。

第163圖



きく科

くまのぎく

一名　はまぐるま・しほかぜ

Wedelia calendulacea *Less.*
(=Verbesina calendulacea *L.*)

暖地ノ瀕海濕潤ノ地ニ生ズル多年生草本。莖ハ綠色ヲ呈シテ細長、疎ニ分枝シテ延ビ下部伏臥シ上部昂起シテ縱横ニ蔓衍シ、全草甚ダ糙澁ナリ。葉ハ對生シ、披針形又ハ狹長橢圓形、先端ハ概ネ鋭形、底部稍無柄ニシテ邊緣ニ疎低鋸齒アリ、三主脈ヲ有シ一見ねこのしたノ葉ニ似テ長シ。頭狀花ハ長梗ヲ以テ葉腋ヨリ單立シ、徑2-3cm許アリテ晩春初夏ノ候ニ開ク。總苞片ハ稍二列ヲ成シ、外片ハ大形草質ナレドモ内片ハ小形且ツ膜質ナリ。邊緣ノ舌狀花ハ七乃至十箇、黃色ニシテ雌性、舌狀瓣ハ先端嚙痕アリ。中心花ハ短小ニシテ兩性、黃色ナリ。瘦果ニハ冠毛ヲ缺ク。和名熊野菊ハ紀州熊野地方ニ生ズルヨリ云ヒ、濱車ハ其單咲ノ花ニ對シテ呼ビ、鹽風ハ鹽風ノ吹キ來ル海邊ニ生ズルヨリ云フ。

第164圖



きく科

おほはんごんさう

Rudbeckia laciniata *L.*

北米原產ノ長大ナル多年生草本ナリ。莖ハ高サ1.5-2m、上部ニ分枝ス。脚葉ハ柄ヲ有シ、羽狀ニ五乃至七裂シ、上部ノ葉ハ三乃至五深裂シ、最上ノ葉ハ全邊ナリ。秋時長梗頂ニ黃色ノ頭狀花ヲ着ケ、長ク下垂セル舌狀花ヲ有ス。觀賞品トシテ栽培ス。和名ハ大反魂草ノ意。八重咲ノモノ今世間ニ多シ、之レヲはながさぎく(花笠菊)ト呼ブ、卽チvar. hortensia *Bailey*ナリ。

第165圖



きく科

ねこのした　はまぐるま
くまのぎく　はまぐるま　しおかぜ
おおはんごんそう

第１６６圖



きく科

たかさぶらう　(鱧腸)

Eclipta alba *Hassk.*

路傍•畦畔等ニ生ズル一年生草本。莖ハ高サ 30cm 餘、直立或ハ横臥シ、葉腋ニ對生シテ枝ヲ分チ、更ニ先端小枝ヲ分ツ。葉ハ披針形ニシテ對生シ、莖ト共ニ短毛ヲ被リ、糙澁ス。八九月ノ候、梢頭枝端ニ徑 1cm 内外ノ頭狀花ヲ着ク。舌狀花冠ハ細小ニシテ白色ヲ呈シ、中心花ハ淡綠色ニシテ廣キ花托ニ着ク。瘦果ハ黑熟ス。

第１６７圖



きく科

めなもみ　(豨薟)

Siegesbeckia pubescens *Makino.*

原野ニ普通ノ一年生草本。莖ハ直立シ、高サ 1m 内外、葉ト共ニ毛茸多シ。葉ハ有柄、對生、卵狀圓形ニシテ尖リ、鋸齒ヲ有シ、三脈大ナリ。秋日枝梢ニ黃色ノ頭狀花ヲ開キ、花下ニ少數ノ狹長篦狀ノ總苞片アリ、腺毛ヲ有シテ粘液ヲ分泌シ、以テ人衣等ニ膠着シ、種子ノ散布ニ便ス。外圍ノ總苞ハ綠色。舌狀花ハ細小。中心管狀花ハ多數ナリ。和名ノめハ雌ニシテをなもみノ雄ニ對ス、なもみハ蓋シなづむノ意ニシテなごみト成リ遂ニなもみニ轉化セシナラン、卽チなづむハ澁滯逡巡ノ意ニシテ其粘腺アル鉤毛頻リニ附着シ困頓ヲ極ムルヨリ斯ク云ヒシナラン。

第１６８圖



きく科

こめなもみ

Siegesbeckia glabrescens *Makino.*

山野ニ生ズル一年生草本。めなもみニ似タレドモ、全株瘦長。高サ50cm 内外ニシテ莖及ビ葉ニ彼ニ見ルガ如キ長キ粗立毛ナク、唯伏臥セル短毛ヲ疎ニ布キ、一見無毛ナルガ如キヲ以テ其區別容易ナリ。莖ハ圓柱形ニシテ帶褐紫色、上部ニ對生シテ分枝ス。葉ハ有柄對生シ、草質ニシテ薄ク表面糙澁シ、卵圓形或ハ圓形ニシテ短ク尖リ、邊緣ニ不齊齒ヲ刻ミ、三主脈アリ。秋日梢頭枝端ニ聚繖的圓錐形ヲ成シテ黃色ノ頭狀花ヲ散着ス。總苞外片五箇ハ篦形ヲ呈シテ平開シ、内片ハ相集リテ立チ内部ノ花ヲ包ミ、共ニ綠色多肉ニシテ密ニ腺毛ヲ布キ瘦果熟スレバ他物ニ觸レテ容易ニ離脫膠着ス。邊緣花ハ舌狀花冠ヲ有スレドモ細小ニシテ顯著ナラズ。中心花ハ黃色ノ管狀花ヲ有シ花冠五裂ス。瘦果ハ倒卵形ヲ成シテ少シク曲レリ。和名ハ小めなもみニシテ之レヲめなもみニ比スレバ草狀小ナレバ斯ク云フ。

たかさぶろう
めなもみ
こめなもみ

→ さくいん

ひゃくにちさう

Zinnia elegans *L.*

觀賞品トシテ園裡ニ栽植セラルル一年生草本ニシテめきしこノ原產ナリ。莖ハ直立シテ高サ 60–90cm ニ達シ、葉ハ無柄ニシテ對生シ、長卵形ニシテ尖リ、基部ハ莖ヲ抱キ、全邊ナリ。葉腋ニ枝ヲ分チ、夏ヨリ秋ニ亙リ、相次ギテ每枝頂ニ大ナル一頭狀花ヲ開ク。舌狀花冠ハ剛質ニシテ永ク殘リ、一重八重アリテ、紅•紫•緋•黃•樺等ノ數品アリ。中心管狀花ハ黃色ニシテ遂ニ卵狀ニ高マル。

第１６９圖



きく科

ぶたくさ

Ambrosia elatior *L.*

(＝A. artemisiaefolia *L.*)

北米ノ原產ニシテ明治初年後ニ渡來シ今ハ荒蕪地ニ多ク野生スル大形ノ一年生草本ニシテ高サ 1m ニ達ス。全株短剛毛ヲ布キ、多ク枝椏ヲ分ツ。葉ハ下部ハ對生、外形三角狀卵形、一二回羽狀ニ全裂シ、裂片ハ線形ニシテ表面深綠、裏面ハ淡色ナリ。夏日細黃花ヲ開ク。雌雄同株ニシテ雄性花序ハ枝端莖頂ニ長キ穗狀ヲ成シ、頭狀花ハ徑2–3mm、十乃至十五ノ小花ヨリ成リ、總苞ハ綠色草質ノ倒圓錐形ヲ呈シテ苞片ニ分岐セズ、花ハ悉ク管狀花冠ヲ有ス。雌性花序ハ枝ノ中部ノ葉腋ニ單立又ハ塊狀ヲ成シテ生ズ、頭狀花ハ一小花ヨリ成リ、二箇ノ總苞片ヲ伴ヒ、倒卵形、短嘴頭、綠色ニシテ、花柱ハ二岐ス。和名豚草ハ北米ニテ Hogweed ト稱スルヨリ之レニ基キ斯ク呼ビシナリ。

第１７０圖



きく科

をなもみ　(菜耳)

Xanthium Strumarium *L.*

原野•路傍ニ生ズル一年生草本。莖ハ高サ1.5m内外ニ達シ、葉ト共ニ短毛ヲ被ル。葉ハ長柄ヲ具ヘ、廣闊ニシテ鋭頭ヲ有シ、葉底心臟形ヲ成ス、邊緣ニ缺刻及粗鋸齒ヲ有シ、下部ノ三脈著シ。夏月梢ニ黃綠色ノ頭狀花ヲ疎穗狀ニ綴ル。雌雄アリテ、雄性頭花ハ稍球形ヲ成シテ頂生シ、雌性頭花ハ下部ニ在リテ二嘴並ニ鉤刺ヲ有スル長橢圓形ノ壺狀總苞ヲ有シ、花後長サ 1cm 餘ニ及ビ、中ニ二箇ノ瘦果ヲ閉入ス。果實ハ風邪藥トシテ效アリ。

第１７１圖



きく科

ひゃくにちそう
ぶたくさ
おなもみ

第１７２圖

きく科



の　ぶ　き

Adenocaulon bicolor *Hook.*
var. adhaerescens *Makino.*

山野ノ樹陰・渓間等陰濕ノ地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ短クシテ鬚根ヲ多出シ、通常一根ニ一莖ヲ抽キテ高サ 50cm 餘ニ達ス。脚葉ハ叢生シ、稍ふきニ似ルモ小ク、長柄ニハ狹翼ヲ具ヘ、三角狀腎形ヲ成シ、葉裏綿毛ヲ布キテ白色ヲ呈ス。上葉ハ小ク、互生ス。夏秋ノ候、梢ニ分枝シ、白色ノ小頭狀花ヲ多生ス。外部ノ小花ハ雌花ニシテ內部ノ小花ハ雄花ナリ。瘦果ハ綠色ノ棍棒狀ヲ成シテ輻射狀ニ列ビ、暗紫色ノ粘腺毛ヲ密生シ、以テ他物ニ膠着ス。和名ハ野ノふきノ意。 漢名 和尙菜(誤用)

第１７３圖

きく科



がんくびさう

Carpesium divaricatum
Sieb. et Zucc.

山野ニ生ズル越年生草本。莖ハ直立シ、高サ30–60cm 許、通ジテ葉ヲ互生シ、梢上葉腋ニ小枝ヲ分ツ。脚葉ハ長柄ヲ具ヘ、往々心脚ニシテ卵狀楕圓形ヲ呈シ、邊緣ニ不齊ノ鋸齒アリテ莖ト共ニ毛ヲ帶ブ。上葉ニ至ルニ從ヒテ漸次短柄ト成リ、且ツ葉身狹マル。秋日、梢頭枝端ニ黃色ノ一頭狀花ヲ着ケ、側向或ハ下向ス。頭狀花ハ二三ノ葉狀苞ヲ伴ヒ、總苞ハ鱗次シ、外片ハ短闊、內片ハ狹シ。花態煙管ノ雁首ニ髣髴タリ、故ニ此和名アリ。漢名 杓兒菜(誤用)

第１７４圖

きく科



やぶたばこ　(天名精)

Carpesium abrotanoides *L.*

原野・山麓等ニ生ズル越年生草本ニシテ一種ノ臭氣アリ。莖ハ强硬ニシテ高サ60–90cm 許ニ達シ、葉ト共ニ細毛ヲ密布ス。根葉ハ地ニ就キテ生ジ、稍たばこノ葉ニ似ルモ小ク、鋸齒緣ニシテ皺面ヲ成シ、莖葉ハ長楕圓形ニシテ互生ス。夏秋ノ候梢頭ニ開出スル枝ヲ分チ、各葉腋ニ短梗アル黃色ノ一頭狀花ヲ着ケ、枝上ニ連續ス。頭狀花ハ稍鐘形ニシテ總苞片鱗次シ、其外片數箇ハ葉狀ヲ呈ス。果實ハ黑褐細長、先端微棘ヲ具ヘ、粘液ヲ分泌シ、臭氣アリ。葉ノ絞汁ハ腫物・打傷ニ効アリ。又根・種子モ藥用ニ供セラル。

のぶき
きばながんくびそう　がんくびそう
やぶたばこ

→ さくいん

こやぶたばこ（杓兒菜・金挖耳）

Carpesium cernuum *L.*

山野ニ生ズル越年生草本。全株伏臥セル軟毛ヲ布キ帶白綠色ヲ呈ス。莖ハ直立シテ高サ60–90cm 許ニシテ疎ニ分枝ス。根葉ハ闊大。莖葉ハ互生シ、下部ノ葉ハ楕圓形又ハ卵狀楕圓形ニシテ鈍頭、銳尖底ヲ以テ長キ有翼ノ葉柄ト成リ、共ニ鋸齒緣ヲ具ヘ、上部ノ葉ハ小形ニシテ廣披針形、低鋸齒緣、漸尖頭、銳底、短柄ナリ。秋月、枝端每ニ一頭狀花ヲ着ケ點頭シ、直徑1cm 內外アリテ半頭ナリ。總苞ハ淡綠色ノ廣鐘形ニシテ下ニ葉狀苞二乃至五片ヲ具ヘ、外總苞片ハ倒卵狀披針形、鈍頭、葉質ニシテ上部反卷シ、內方ノ總苞片ハ乾皮質ナリ。小花ハ總テ管狀花冠ヲ有シ、淡綠白色ヲ呈シ黃色ナラズ。和名小藪煙草ハ小形ナルやぶたばこノ意ナリ。

第１７５圖

きく科



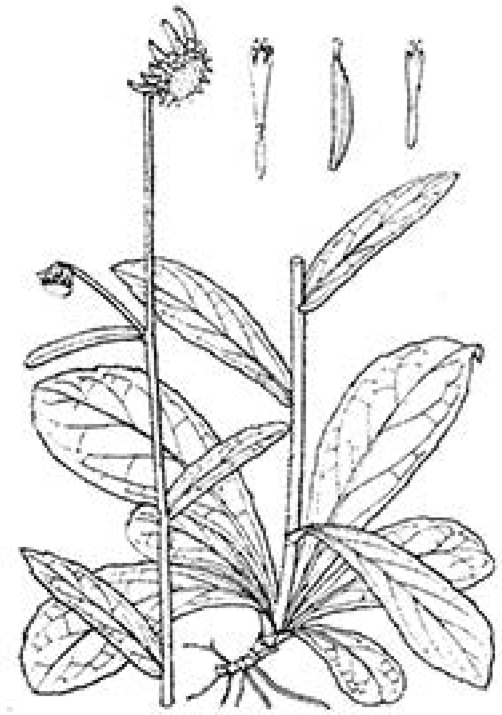
さじがんくびさう

Carpesium glossophyllum *Maxim.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ質硬ク、高サ 50cm 內外、單一或ハ一二分枝シ、葉ト共ニ毛茸多シ。根葉ハ稍叢生シテ地ニ平布シ、殆ド無柄ノ倒披針形ニシテ邊緣波狀ヲ呈シ、鈍頭。莖葉ハ小サク、披針形ニシテ疎ニ互生ス。夏日梢頭枝端ニ各一箇ノ小ナラザル白綠色頭狀花ヲ着ケ、側向ス。頭狀花ハ披針形ヲ成セル少數ノ葉狀苞ヲ伴ヒ、總苞片ハ稍幅廣ク、其外片ハ先端葉狀ヲ成シテ反卷シ、內片ハ乾皮質。瘦果ハ細長ナリ。

第１７６圖

きく科



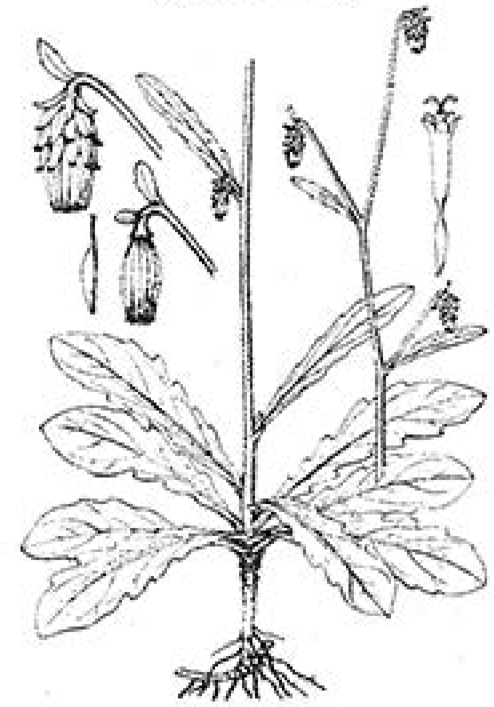
ひめがんくびさう

Carpesium rosulatum *Miq.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ高サ 30cm 內外アリ、全株短毛ヲ布ク。葉ハ脚部ニ多ク、鈍頭ナル倒披針形ニシテ邊緣ニ淺齒ヲ具ヘ、梢葉ハ狹小ニシテ疎着ス。夏時、梢上ニ枝ヲ分チ、枝端ニ管狀花ヨリ成ル淡黃色ノ小頭狀花ヲ有シ、點頭ス。頭狀花ハ圓柱形ヲ呈シ、徑4mm 許アリ、總苞外片ハ先端葉狀ヲ呈シテ反卷シ、中・內片ハ乾皮質ニシテ直立ス。本邦產本屬中ノ最小者ナリ。

第１７７圖

きく科



こやぶたばこ　がんくびそう
さじがんくびそう
ひめがんくびそう

第１７８圖

きく科



みやまやぶたばこ

一名　がんくびやぶたばこ

Carpesium triste *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm、全株短毛ヲ密布ス。莖ハ直立、無枝又ハ上部ニ疎枝ヲ分チ、枝ハ殆ンド直立ス。葉ハ草質、莖ノ脚部ノ者ハ卵狀楕圓形又ハ長卵形ニシテ齒牙狀鋸齒緣、鋭尖頭、圓底、有翼ノ長柄アリ、中部以上ノ者ハ披針形ニシテ狹小ナリ。秋月、枝端幷ニ梢上ニ頭狀花ヲ單立或ハ穗狀ニ着ク。頭狀花ハ點頭シ廣鐘形、汚黄色、徑1cm内外、葉狀苞ハ數片アリテ長短大小一ナラズ。總苞外片ハ五-六箇、線形、草質、中片ハ先端ノミ草質ニシテ反卷スレドモ、内片ハ乾皮質ニテ直立ス。花ハ皆管狀小花ニシテ花冠狹長五裂.瘦果ハ狹長。和名ハ深山藪煙草ニシテ山中ニ生ズレバ云ヒ、雁首藪煙草ハ其頭狀花點頭シテ煙管ノ雁首狀ヲ成セバ云フ、みやまがんくびさうハ本種ノ名ニ非ズ。

第１７９圖

きく科



をぐるま（旋覆花）

Inula japonica *Thunb.*

（＝Inula britannica *L.* var. japonica *Franch. et Sav.*）

原野・田間ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引キテ盛ニ繁殖ス。莖ハ直立シ、高サ30-60cm許ニ達シ、全株毛ヲ帶ブ。葉ハ無柄ニシテ互生シ、廣披針形ヲ成シテ低齒ヲ具ヘ、上葉ハ底部莖ヲ抱ク。夏日、梢ニ枝ヲ分チ、枝端ニ黄色ノ美花ヲ着ク。花徑3cm許、總苞片ハ狹長ニシテ鱗次シ、綠色ヲ呈ス。此種ニ八重咲ノ品アリテ園養セラレ、やへをぐるまト呼ブ。

第１８０圖

きく科



かせんさう

Inula salicina *L.*

山野ノ陽地ニ生ズル多年生草本。莖ハ硬質瘦長ニシテ高サ30-60cm許、葉ト共ニ短毛ヲ帶ブ。葉ハ無柄抱脚ニシテ稍密ニ互生シ、廣披針形、鋭頭、微凸齒牙緣ヲ成シ、質乾性ニシテ稍硬ク、裏面ノ葉脈顯著ニシテ網狀ヲ呈ス。夏日梢ニ二三分枝シ、枝端ニをぐるまニ似タル黄色頭狀花ヲ開ク。花徑凡4cm許アリ、周邊ノ舌狀花ハ狹長、心花ノ管狀花ハ多數アリ。總苞片ハ葉質ヲ呈シ上端綠色、廣披針形ヲ成ス。和名ハ歌仙草ノ意ナリ。

みやまやぶたばこ　がんくびやぶたばこ
おぐるま
かせんそう

みづぎく

Inula cilialis *Maxim.*

原野又ハ山原ノ濕地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ30cm内外。往々毛アルモノアリ、通常單一ナレドモ時ニ一二ノ枝ヲ分ツ。葉ハ倒披針形ニシテ互生シ、基部ハ莖ヲ抱キ、邊緣ニ鈍齒アリ。夏秋ノ候、黄色ノ頭狀花ヲ莖頂ニ獨在シ、總苞尖リ、多數ノ管狀花並ニ舌狀花ヲ有ス。花徑3cm内外アリ。水濕地ニ生ズル故ニ水菊ノ意ノ和名ヲ有ス。

第１８１圖

きく科



かひざいく

Ammobium alatum *R. Br.*

濠洲原產ノ一年生草本ニシテ觀賞品トシテ栽培セラル。莖葉共ニ綿毛ヲ被リ、高サ60-90cm許。根生葉ハ柄ヲ有シ、莖生葉ハ披針形ヲ成シ、其基部翼狀ニ延長シテ莖ノ縱翼ト合體ス。夏秋ノ頃枝端ニ開花シ、徑1-2cm許。多數黄色ノ管狀花ヲ有シ、其周圍ニ稍大形ナル白色ノ乾質總苞ヲ有シ、覆瓦狀ヲ成ス。和名ハ貝細工ノ意ニテ其頭狀花ノ性狀ニ基ヅク。

第１８２圖

きく科



むぎわらぎく

Helichrysum bracteatum *Willd.*

濠洲原產ノ一年生或ハ越年生園藝植物ナリ。高サ60-90cm許。葉ハ披針形ニシテ互生ス。花期長ク、初夏ヨリ秋月ニ亙リテ花ヲ着ク。花徑凡3cm許。總苞ハ顯著ニシテ多數ノ鱗片乾質ヲ呈シ、黄色・黄赤色・帶紅色・暗紅色・白色等ヲ呈シ、中ニ多數黄色ノ管狀小花ヲ容ル。世人往々之レヲかひざいくト呼ブハ非ナリ。和名ハ麥藁菊ノ意ニテ其硬質ノ花ニ基ヅク。近時坊間ニ見ル裝飾用ノどらいふらわーハ秋時本種ノ花ヲ採リテ乾燥セルモノナリ

第１８３圖

きく科



みずぎく
かいざいく　あんもびうむ
むぎわらぎく

→ さくいん

第１８４圖



きく科

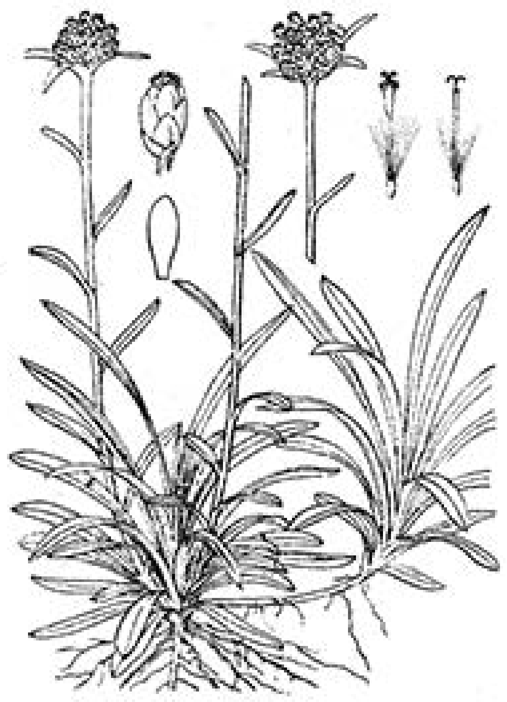
はうこぐさ　(鼠麴草)

一名　おぎやう・ははこぐさ

Gnaphalium multiceps *Wall.*

野外ニ普通ナル越年生草本。基部ヨリ枝ヲ分チテ直立シ、高サ 20–30cm 許ニ達ス。葉ハ互生シ、線狀倒披針形ヲ成シテ邊緣稍波狀ヲ呈シ、莖ト共ニ白軟毛ヲ被ル。春夏ノ候、黃色ニシテ細小ナル頭狀花ヲ梢上ニ簇生ス。總苞ハ卵形、黃色、乾質ニシテ、中心ニ兩性花ヲ、周邊ニ雌性花ヲ容ス。瘦果ハ冠毛アリ。春ノ七草ニ謂フおぎやう（ごぎやうハ非）之ナリ。又葉ヲ餅ニ交ヘ搗ク。之レヲははこぐさ(母子草)ト云フハ、其名固ヨリ正シカラズ。

第１８５圖



きく科

ちちこぐさ　(天青地白)

Gnaphalium japonicum *Thunb.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ地上莖ヲ曳テ繁茂ス。葉ハ狹長、全邊ニシテ、上面綠色、下面毛ヲ有シ、白色ナリ。四五月頃、根葉中ヨリ高サ15–30cm 許ノ綿毛ヲ被ル細莖ヲ抽キテ葉ヲ互生シ、頂ニ數箇ノ光澤有ル褐色頭狀花ヲ密簇ス。總苞片ハ箆狀ニシテ褐色、中心小花ハ兩性花ヲ成シ、其周圍花ハ雌性小花ナリ。瘦果ハ白冠毛ヲ有ス。和名ハ母子ぐさニ對シテ父子草ト名ケシモノナリ。

第１８６圖



きく科

あきのはうこぐさ

Gnaphalium hypoleucum *DC.*

山野ニ生ズル一年生草本。莖ハ稍硬ク、直立シテ高サ 60cm 餘ニ達シ、梢上枝ヲ分チ、葉裏ト共ニ白色ノ綿毛ヲ密布ス。葉ハ互生シ、細長ニシテ先端尖リ、表面糙澁シ、底部莖ヲ抱ク。秋日、枝梢上ニ黃色ノ小頭狀花ヲ攢簇ス。總苞鱗次シ、外片ハ淡綠ニシテ白綿毛ヲ被リ、內片ハ乾質ニシテ黃色。頭狀花ハ管狀花ノミヨリ成リ兩性花及雌性花ヲ有ス。

ははこぐさ　おぎょう
ちちこぐさ
あきのははこぐさ

やまはうこ

Anaphalis margaritacea
Benth. et Hook. fil.

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シテ高サ60cm 內外ニ達シ、白綿毛ニ被ハル。葉ハ互生シ、無柄ニシテ線狀披針形ヲ成シ、表面ハ深綠、裏面ハ綿毛ヲ布キテ白色ヲ呈ス。夏日、梢頭ニ繖房狀枝ヲ分チ、かはらはうこノ如ク多數白色ノ頭狀花ヲ着ク。總苞ハ白色乾質、小花ハ淡黃色ヲ呈ス。兩性花雌性花異株ナリ。 漢名 毛女兒菜(誤用)

第１８７圖



きく科

ほそばのやまはうこ

Anaphalis margaritacea
Benth. et Hook. fil.
var. japonica *Makino.*

本邦中部以西ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテやまはうこニ酷似シ、其小ナルモノナリ。高サ 30cm 內外。横走セル地下莖ニヨリテ繁殖ス。葉ハ互生シ、多數ニシテ線形ヲ呈シ、葉裏白色ナリ。白色頭狀花ハ管狀花ヨリ成リ、夏時多數梢ニ集リ、繖房狀ニ開ク。總苞ハ白色乾質、小花ハ淡黃ナリ。

第１８８圖



きく科

かはらはうこ

Anaphalis yedoënsis *Maxim.*

川邊ノ砂地卽チ所謂河原ニ多生スル多年生草本ニシテ莖ノ高サ 30cm 許、纖毛ヲ被リ、白色ニシテ細シ。白毛ヲ有スル細長線形ノ葉ヲ互生シ、其裏面ハ白毛特ニ多シ。夏日莖梢ニ繖房狀枝ヲ分チ、多數ノ白色頭狀花ヲ綴ル。總苞ハ白色乾質、小花ハ淡黃、兩性花、雌性花異株ナリ。
漢名 荻(誤用)

第１８９圖



きく科

やまははこ
ほそばのやまははこ
かわらははこ

第１９０圖



きく科

やばねはうこ

一名　やはずははこ（不適稱）

Anaphalis pterocaulon *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15-30cm許、細キ根莖アリテ莖ヲ簇生ス。全草白綿毛ヲ布ケドモ後ニハ脱落シテ稀薄トナル。莖ハ單一ニシテ分枝セズ、綠色ナレドモ白毛ヲ被リテ白ク狹翼アリ。葉ハ互生シテ質軟ク、倒披針形鈍頭、底部ハ狹楔形ヲ呈シ、基部ハ翼ヲ成シテ莖ニ沿下シ莖ニ稜角アルノ觀ヲ與フ、葉ノ表面ハ毛多カラズト雖モ裏面ハ綿毛密生シテ白シ。夏秋ノ候、莖頂ニ短枝ヲ分チテ繖房狀ニ頭狀花ヲ密着ス。頭狀花ハ長サ3mm、多數ノ總苞片ハ卵狀楕圓形ニシテ白色ヲ呈シ膜質ナリ。花ハ全部管狀小花ニシテ、微紅、或ハ黄白朵ナリ。和名ハ矢羽はうこニシテ其莖上ノ狹翼ヲ矢羽ニ擬セシ名、矢筈母子ハ是レ亦莖上ノ翼ニ基キシ名ナレドモ之レヲ矢筈ト云フハ其眞ヲ表ハサズ、何ントナラバ矢筈ハ矢ノ頭端ノ叉ヲ成ス處ナレバナリ。

第１９１圖



きく科

たかねうすゆきさう

Anaphalis alpicola *Makino.*

本州中部以北及ビ北海道ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ全株白綿毛ヲ密布ス。根莖ハ短クシテ枯殘セル舊葉ノ基部ニテ擁セラレ、莖ヲ簇生ス。莖ハ高サ 10-20 cm、分枝ナク、四五葉ヲ互生ス。葉ハ披針形或ハ篦狀倒披針形全邊ニシテ底部ハ漸次狹窄シテ莖ヲ擁シ、稍直立シテ柔軟ナリ。八月ノ候、莖頂ニ繖房狀ヲ成シテ密ニ小ナル頭狀花ヲ聚着シ苞ヲ缺ク。總苞片ハ乾皮質、白色或ハ淡紅色ヲ呈シ多數相重ナリ其白キ莖葉ト相俟テ頗ル可憐ナリ。小花ハ總テ皆管狀花冠ヲ有シ殆ンド總苞ト同長ナリ。和名ハ高嶺薄雪草ニシテ高山ニ生ジ白色ヲ呈スルヨリ此名アリ。

第１９２圖



きく科

うすゆきさう

Leontopodium japonicum *Miq.*

高山地帶ニ生ズル多年生草本。莖ハ叢生シ痩長ニシテ薄ク綿毛ヲ布キ、高サ 30cm 内外。葉ハ殆ド全邊ナル披針形ニシテ莖ヲ通ジテ互生シ、上面綠色、下面綿毛ヲ密布シ、白色ヲ呈ス。夏秋ノ候、梢頭ニ表裏白綿毛ヲ被ル梢葉數箇輪狀ニ生ジ、葉内ニ灰白色ノ小頭狀花ヲ攢簇ス。總苞ハ白綿毛ヲ被リ、小花ハ總テ淡黄色ノ管狀花ニシテ、兩性花、雌性花異株ナリ。和名ノ薄雪草ハ淡白色ノ葉ニ基ヅク。

やばねははこ　やはずははこ
たかねやはずははこ　たかねうすゆきそう
うすゆきそう

→ さくいん

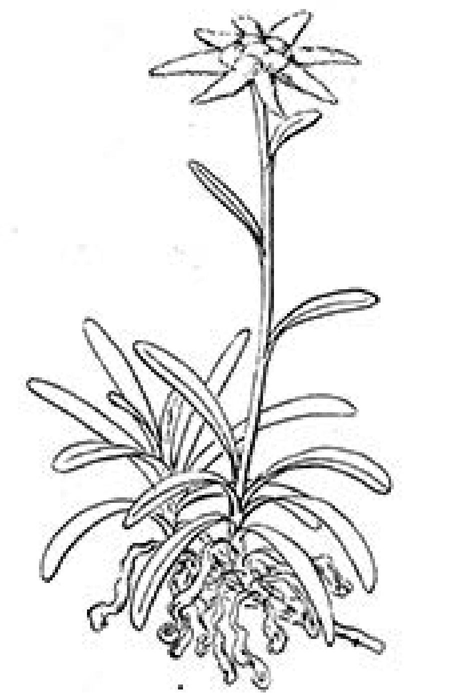
みやまうすゆきさう

一名　ひめうすゆきさう

Leontopodium alpinum *Cass.* var. Fauriei *Beauv.*

高山ニ生ズル多年生草本。高サ 10-15cm 内外。多少叢生ス。葉ハ互生シ、線形ニシテ白毛ヲ以テ被ハル。莖頂花下ノ葉ハ多少輪狀ヲ呈シ、白色ノ綿毛ヲ以テ密ニ被ハル。夏時、頭狀花ハ密ニ相集リ、輪狀葉ノ中央ニ位シ、白色管狀花ヲ以テ成ル。彼ノ有名ナル歐洲あるぷすノえーでるわいすノ一變種ナリ。

第１９３圖



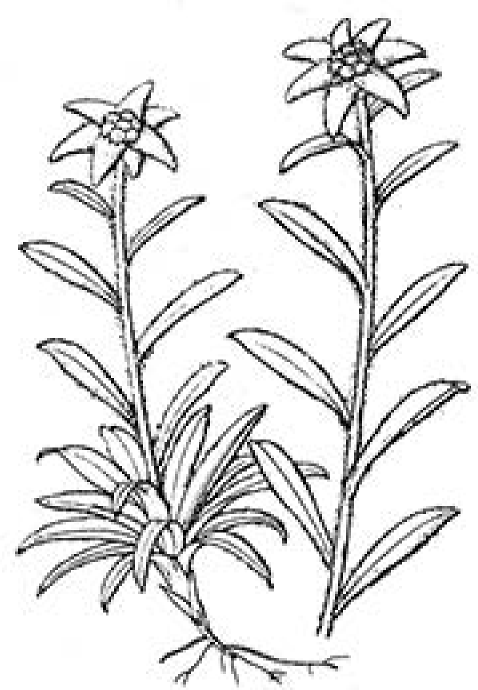
きく科

はやちねうすゆきさう

Leontopodium hayachinense *Hara et Kitam.*
(＝L. discolor *Beauv.* var. hayachinense *Takeda et Beauv.*)

陸中早池峰山ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ10-20cm、單一ニシテ白毛アリ。根出葉ハ倒披針形ニシテ白毛ヲ布ク。莖葉ハ五乃至八片、相距リテ互生シ、稍立チテ披針形ヲ呈シ、表面綠色ニシテ白毛ヲ散生スレドモ、裏面ハ全ク白毛ヲ密布シ中脈ハ隆起ス。頭狀花ハ莖頂ニ集マリ八月頃開花ス。其基部ニ集合セル苞葉ハ五乃至八箇、星狀ニ配列シ、長楕圓形ニシテ白綿毛ヲ密生シテ美ナリ。小花ハ埋レテ顯著ナラズト雖モ皆管狀花冠ヲ有シ、邊緣ノ者ハ雌性、他ハ雄性ナリ。瘦果ニハ多少ノ細毛アリ。和名ハ其產地陸中ノ早池峰ニ基ク。

第１９４圖



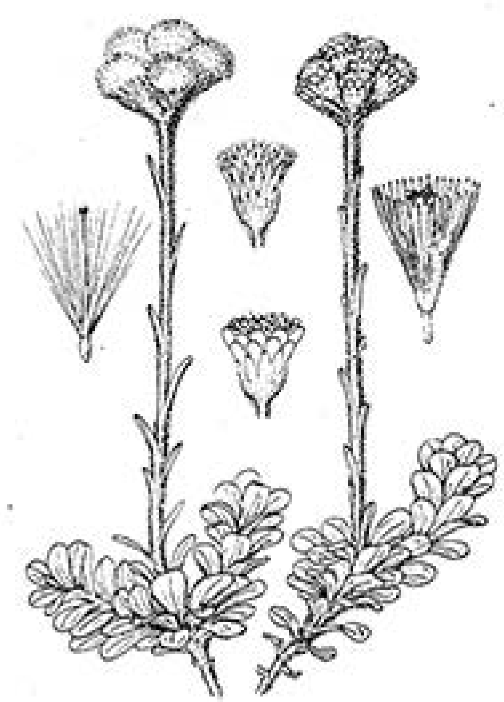
きく科

えぞのちちこぐさ

Antennaria dioica *Gaertn.*

北海道及樺太ニ生ズル多年生草本。莖高サ 10-30cm 許。脚部ノ葉ハ叢生ス。莖葉ハ互生シ、略篦狀ヲ呈シ、邊緣ニ鋸齒ナク、表裏ニ白毛ヲ有ス。六月ノ頃、白色管狀花ヨリ成ル頭狀花ハ莖頂ニ數箇相集リ、果實ニハ長キ冠毛ヲ有ス。

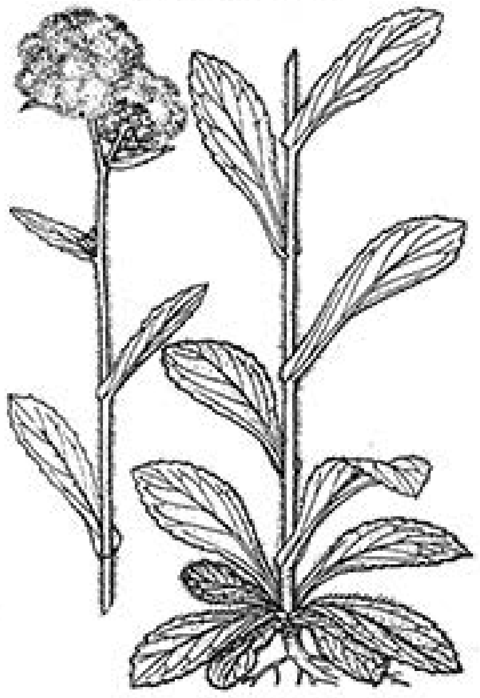
第１９５圖



きく科

みやまうすゆきそう　ひなうすゆきそう
はやちねうすゆきそう
えぞのちちこぐさ

第196圖



きく科

わたな

一名　やまぢわうぎく・いづはうこ

Conyza japonica *Less.*

多ク暖地ノ海岸ニ近キ山麓等ノ陽地ニ生ズル一年又ハ二年生草本。莖ハ高サ30cm餘、細長ニシテ往々梢ニ分枝ス。葉ハ倒披針形ニシテ鋸齒アリ、無柄ニシテ莖ヲ抱ク。莖葉共ニ平開ノ毛茸ニ富ム。夏日、梢ニ數頭狀花ヲ簇生ス。淡綠色ニシテ往々紫色ヲ帶ブ。花後冠毛綿ノ如シ、故ニ綿菜ノ和名アリ。

第197圖



きく科

えぞぎく　(藍菊)

一名　さつまぎく

Callistephus chinensis *Nees.*

支那ノ原產ニシテ、觀賞ノ爲メ庭園ニ栽培セラルル一年生草本ナリ。莖ハ高サ30-60cm許、葉ト共ニ粗毛散生ス。葉ハ互生シ、卵形ニシテ粗鋸齒アリ、下部ノモノハ柄ヲ有ス。夏日、梢ニ枝ヲ分チ、淡紅色・藍紫色・白色等種々ノ大ナル頭狀花ヲ開ク、周邊ニ多數ノ舌狀花、中心ニ黃色ノ管狀花アリ、總苞ハ綠色ニシテ共鱗片ハ多少葉狀ヲ呈ス。

第198圖



きく科

あづまぎく

Erigeron dubius *Makino.*

山原ニ生ズル多年生草本。根出葉ハ叢生シ、長柄アリテ篦狀倒披針形ヲ呈シ、全邊或ハ疎鋸齒アリ。花莖ハ根出葉間ニ直立シテ高サ20-30cm許ニ達シ、單一或ハ一二枝ヲ分チ、無柄ノ披針形葉ヲ疎ニ互生ス。莖葉共ニ毛ヲ有スルモ花後ノ葉ニハ毛ナシ。四五月ノ候、莖頂ニ徑3cm許ノ一頭狀花ヲ着ク。舌狀花ハ狹長ニシテ通常淡紅紫色、管狀花ハ黃色、總苞ハ綠色ヲ呈ス。花戶ニ呼ブあづまぎくハ此品ニ非ズシテのしゆんぎくナリ。

わたな　やまじおうぎく　いずほおこ
えぞぎく　さつまこんぎく　えどぎく　さつまぎく
ちょうせんぎく　たいみんぎく
あずまぎく

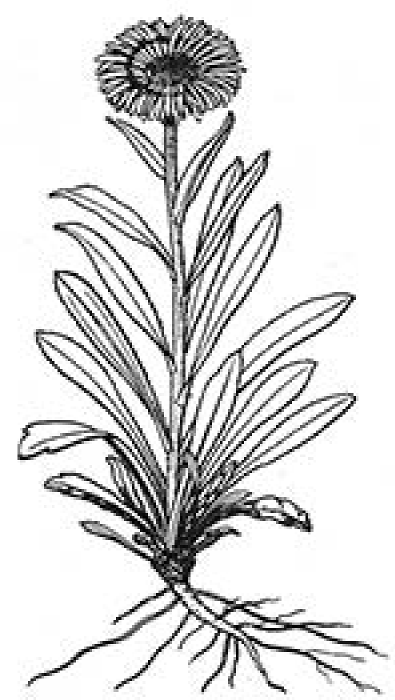
→ さくいん

みやまあづまぎく

Erigeron alpicola *Makino.*

高山ニ生ズル多年生草本。根ハ分枝シ、莖ハ直立シテ毛アリ、高サ10cm内外、葉ヲ互生ス。葉ハ狹長倒披針形ニシテ下部長ク狹窄ス。全邊或ハ疎ニ小鋸齒アリ、緣ニ毛ヲ有ス。頭花ハ橫徑3cm許ニシテ八月頃頂生シ、總苞ハ狹長ニシテ尖リ、紫色舌狀花ハ線形ヲ成シ、中心花ハ黃色ナリ。稀ニ白色ノ花ヲ生ズ。

第199圖



きく科

やなぎよもぎ

一名　むかしよもぎ

Erigeron kamschaticus *DC.*

山地溪流ノ畔ナドノ砂地ニ生ズル多年生草本。莖高サ30-60cm。葉ハ細長披針形ニシテやなぎノ葉ノ如ク、邊緣ニ疎鋸齒ヲ有ス。梢上ニ枝ヲ分チ、秋日、枝頭每ニ一頭狀花ヲ着ク。花ハ半開ニシテ小サク、總苞片ハ線狀披針形ヲ成シ、邊花ノ舌狀花ハ極メテ小サク、線形ニシテ白色、心花ノ管狀花ハ白黃色ヲ呈ス。共ニ冠毛アリ。漢名　蓬・飛蓬(共ニ誤用)、蓬ヲ昔ヨリよもぎニ充ツルハ極メテ非ニシテ、此レハあかざ科ノ草本ニテ我邦ニ產セズ。

第200圖



きく科

ひめむかしよもぎ

一名　めいぢさう・てつだうぐさ・ごいっしんぐさ

Erigeron canadensis *L.*

北米原產ノ越年生草本ニシテ明治初年ニ渡來シ、今ハ全國ニ擴リテ原野・路傍等隨處ニ繁茂ス。莖ハ直立シテ高サ1.5m許、葉ト共ニ開出毛ヲ有ス。根葉ハ篦狀披針形ニシテ粗齒ヲ有シ、莖葉ハ細長披針形ニシテ微鋸齒ヲ疎在シ密ニ莖ニ互生ス。夏秋ノ候、梢ニ多數分枝シ、大圓錐花穗ヲ成シテ淡綠色ノ小形頭狀花ヲ密簇ス。總苞ハ鐘形、白色ノ舌狀小花ハ中心管狀小花ヨリ稍超出ス。果實ハ冠毛ヲ具ヘ、頻ニ飛散ス。無毛ノ一變種(日本ニテ出現)ヲけなしひめむかしよもぎト云フ。

第201圖



きく科

みやまあずまぎく
やなぎよもぎ　むかしよもぎ
ひめむかしよもぎ　めいじそう　てつどうぐさ　ごいっしんぐさ

第２０２圖



きく科

ひめじょをん

一名　やなぎばひめぎく

Erigeron annuus *L.*

越年生草本。北米ノ原產ニシテ明治維新前後ニ渡來シ、今ハ普通各地ニ野生狀態ト成ル。莖ノ高サ 30-60cm、直立シテ開出毛ヲ有ス。披針形或ハ長橢圓形ノ葉ヲ互生シ、短毛ヲ有シ、全邊或ハ粗鋸齒ヲ有ス。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、卵形ニシテ粗齒アリ、其狀えぞぎくノ葉ニ彷彿ス。夏日梢上ニ枝ヲ分チ、頭狀花多數ヲ着ク。各頭狀花ニハ通常白色時ニ或ハ淡紫色ノ細長舌狀花冠ヲ繞ラス。中心管狀花ハ黃色。和名ハ姬女菀ノ意ナリ。

第２０３圖



きく科

やなぎばひめじょをん

Erigeron pseudo-annuus *Makino.*

關東地方ノ荒地林野ニ多キ越年生草本。高サ1m內外、全株假毛ヲ布ケドモ一見毛ナキガ如シ。葉ハ下葉ハ篦狀倒披針形ニシテ長柄アリ簇出シ、中部以上ノ者ハ倒披針形ニシテ、全緣又ハ僅ニ低微鋸齒ヲ具ヘ、暗綠色、表面少シク光澤アリ。六七月、梢上多ク分枝シテ繖房狀ニ頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ初メヨリ直立、徑 2cm 以下、舌狀花ハ絲狀ニシテ白色。ひめじょをんニ似タレドモ、開花ハ稍遲レ、且ツ莖上及ビ葉ニ假毛ヲ布キ、葉ハ暗綠色ニシテ全緣ナルカ或ハ鋸齒極メテ低キヲ以テ區別スベシ。和名ハ柳葉姬女菀ノ意、女菀ハ我邦ノ先學者之レヲひめしをんニ充テシ者ナリ、然レドモ女菀ハ決シテひめしをんニハ非ズ。

第２０４圖



きく科

あれちのきく　（野塘蒿）

Erigeron linifolius *Willd.*

主トシテ近海地ノ路傍等ニ多キ越年生或ハ一年生草本。莖高サ約 30-60cm、通常分枝シ、葉ト共ニ粗キ毛アリ。葉ハ狹長ニシテ下部ノモノハ疎鋸齒アリ。葉色往々微ニ青ミヲ帶ブ。夏日梢ニ總狀花穗ヲ成シ、帶黃白綠色ノ小形頭狀花ヲ開ク。舌狀花殆ンド分明ナラズ。頭狀花ハ中心ニ兩性花、其周圍ニ雌性花ヲ配ス。總苞ハ淡綠。瘦果ノ冠毛ハ白色。和名ハ荒地の菊ノ意ナリ。

ひめじょおん　やなぎばひめぎく
やなぎばひめじょおん
あれちのぎく

→ さくいん

よ め な　（馬蘭）

一名　はぎな　古名　をはぎ

Aster indicus *L.*

多少濕氣アル地ニ普通ナル多年生草本ニシテ從ツテ田間等ニ多ク、地下莖ヲ曳キテ繁殖ス。莖ノ高サ約30-50cm 許、綠色ニシテ多少紫色ヲ帶ビ、殆ド平滑ナリ。葉ハ互生シ、披針形ニシテ粗鋸齒ヲ有シ、糙澁セズ、下部ノ三脈稍認ムベシ。秋日、梢上纖枝頭ニ各一箇ノ帶藍淡紫色ノ頭狀花ヲ着ク。中心管狀花ハ黃色。冠毛ハ極メテ縮小シ、殆ド無シ。春月其嫩葉ヲ取リテ食用ニ供ス。 漢名 雞兒腸(慣用)

第２０５圖



きく科

ゆうがぎく

Aster pinnatifidus *Makino.*

野外到ル處ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ曳ク。莖ハ質硬ク、直立シテ約30-60cm。葉ト共ニ多少糙澁ス。葉ハ互生シ、廣披針形、楔脚ヲ成シ、通常羽狀ニ尖裂或ハ深裂ス。秋日、梢ニ瘦長ナル枝ヲ分チ、周邊ニ擴ガリ、狹披針形ノ苞葉ヲ着ケ、枝端ニ一頭狀花ヲ着ク。舌狀花ハ白色ニシテ通常微ニ淡紫色ヲ帶ビ、中心ノ管狀花ハ黃色ナリ。瘦果ニ冠毛殆ドナシ。和名ハ柚ケ菊ノ意ト云フ。

第２０６圖



きく科

のこんぎく

Aster trinervius *Roxb.* var. congestus *Franch. et Sav.*

山野ニ生ズル多年生草本。地下莖ヲ曳キテ繁殖ス。莖ハ直立、高サ 30-60cm許、瘦長ニシテ線條縱通シ、糙澁ス。葉ハ多數莖ニ互生シ、廣披針形、粗鋸齒アリ、糙澁スルヲ常トシ、下部ノ三脈分明ナリ。秋月、梢上ニ枝ヲ分チ、多數ノ頭狀花ヲ繖房狀ニ着ケ、紫色ノ舌狀花冠ヲ有ス。管狀花ハ黃色、綠色總苞片ノ上部ハ暗紅紫色ヲ帶ブ。瘦果ニ冠毛アリ。花色ノ濃キモノヲ選ビ、觀賞品トシテ栽培ス。是レ卽チこんぎくナリ。のこんぎくハ野ニ在ル紺菊ノ意ナリ。漢名 馬蘭(誤用)

第２０７圖



きく科

よめな　はぎな
ゆうがぎく
のこんぎく

第208圖

きく科



やましろぎく

一名　しろよめな

Aster trinervius *Roxb.*
var. adustus *Maxim.*

多年生草本ニシテ山野ニ生ズ。莖ハ細長、直立、高サ30-90cm許、葉ハ短柄アリテ互生シ、鋭頭楔脚ノ廣披針形ヲ成シ、邊緣ニ粗鋸齒ヲ有ス。葉面糙澁スルヲ常トシ、下部三條ノ葉脈分明ナリ。秋月、莖梢ニ枝ヲ分チ、白色黄心ノ頭狀花ヲ繖房狀ニ着ク。時ニ微紫色ノ品アリ。のこんぎくト混ジ易ケレドモ花白クシテ總苞片暗色ヲ帶ブルヲ以テ異リトス。和名ハ山白菊ノ意ナリ。漢名 野粉團兒(慣用)

第209圖

きく科



いなかぎく

Aster ageratoides *Turcz.*
var. amplexicaulis *Makino.*
(=A. trinervius *Roxb.* var. semiamplexicaulis *Makino*; A. ageratoides *Turcz.* subsp. amplexicaulis *Kitam.*)

本州中部以西・四國・九州ノ山地ニ自生スル多年生草本。地下ノ淺處ニハ根莖橫走ス。莖ハ直立シテ高サ50cm内外。全株白色軟毛ヲ布クコト密ナリ。葉ハ披針狀長楕圓形ニシテ質軟ク、漸尖頭、鋭尖底、底部ハ稍耳朶形ヲ呈シテ抱莖スル殊態アリ、邊緣上半ニハ齒牙狀鋸齒ヲ刻ムト雖モ底部附近ハ全邊ナリ。秋晩ク梢上繖房狀ヲ成シテ多數ノ頭狀花ヲ着ケ、其頭狀花ノ形ハやましろぎくニ類似シ、舌狀花ハ十乃至十五箇ノ帶白色或ハ淡紫色ナリ。總苞片ハ長楕圓形鈍頭ニシテ白細毛ヲ布ク。冠毛ハ汚白色。和名ハ田舍菊ノ意ニシテ地方ノ山地ニ生ズレバ云フ。

第210圖

きく科



しらやまぎく

Aster scaber *Thunb.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1.5m許ニ達ス。莖葉共ニ極メテ粗糙、葉ハ互生シ、根葉及脚葉ハ有翼ノ長柄ヲ具ヘ、心臟形乃至長心臟形ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒ヲ有ス。梢葉ハ短柄ヲ有シ、狹小ニシテ長卵形或ハ披針形ヲ成ス。往々葉ニ無性芽ノ如キモノヲ生ズルコトアリ、是レ一種ノ蟲癭ナリ。秋月梢上ニ枝ヲ分チ、多數ノ頭狀花ヲ着ク。綠色總苞片ハ鈍頭長楕圓形ヲ成シ、周緣ノ舌狀花ハ白色ニシテ少數、中心管狀花ハ黄色ニシテ多數アリ。嫩苗ヲむこなト稱ヘ、食用トスルコトアリ。漢名 東風菜(誤用)

しろよめな　やましろぎく
いなかぎく　やましろぎく
しらやまぎく

→ さくいん

さはしろぎく

Aster rugulosus *Maxim.*

原野ノ低濕ノ地ニ多キ多年生草本。地下ニハ短キ匐枝ヲ曳ク。莖ハ瘠硬、紫色ヲ帶ビ高サ30-50cm ニシテ分岐セズ。葉ハ疎ニ互生シ、披針形或ハ線狀披針形ヲ呈シ、先端ハ漸尖頭、底部ハ廣楔形或ハ鈍形ニシテ無柄ナリ、邊緣ニハ疎ニ微鋸齒ヲ有シ、表面ハ暗綠色ニシテ皺ニ富ミ且ツ糙澁シテ質ハ剛ケレド割合ニ脆シ。晩夏初秋ノ候、梢上ニ疎ニ少數ノ頭狀花ヲ繖房狀ニ開ク。頭狀花ハ梗長ク、徑 2-3 cmヲ算シ、舌狀花ハ二十箇内外、白色ナレドモ花後往々紅紫色ニ染ム。和名ハ澤白菊ノ意ニシテ沼澤地ニ生ジ白花ヲ開ク故云フ。

第211圖

きく科



しをん

Aster tataricus *L.*

大形ノ多年生草本ニシテ通常庭園ニ栽植セラルルモ九州方面ニハ野生アリ。莖ハ直立シテ高サ 1.5-2m 許、葉ト共ニ粗糙ナリ。根葉ハ叢生シ、大形ナル長楕圓形ニシテ葉柄ヲ有シ、莖葉ハ狹小ニシテ莖ニ互生ス。秋月莖梢ニ小枝ヲ分チ、多數ノ淡紫色頭狀花ヲ繖房狀ニ着ク。中心小花ハ黄色。冠毛ハ白色。咳嗽藥トシテ煎服セラル。和名しをんハ紫菀ヨリ出デタルモノナレドモ、紫菀ハ本品ノ漢名ナラズ。

第212圖

きく科



ひめしをん

Aster fastigiatus *Fisch.*

原野ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下ニ根莖ヲ引キテ繁殖ス。莖ハ直立シテ高サ 60cm 内外。葉ハ倒披針形ヲ成シ、疎ニ低齒ヲ具ヘテ互生ス。根葉ハ大ニシテ叢生シ、葉柄アリ。夏日、莖梢ニ繖房狀枝ヲ分チ、多數ノ小形頭狀花相群リテ着ク。舌狀花ハ白色ニシテ中心管狀花ハ黄色ナリ。名稱ノ相似タルニ因リひめじょをんト誤ルコトアリ、注意スベシ。漢名 女菀(誤用)

第213圖

きく科



さわしろぎく
しおん
ひめしおん

第214圖

きく科



ひごしをん

Aster Maackii *Regel.*

九州(肥後)ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 60cm 許ニ達シ、全株糙澁ス。葉ハ無柄ニシテ互生シ、披針形ヲ成シ、粗鋸齒アリ。莖梢ニ枝ヲ分チ、夏秋ノ候、枝頭ニ紫色ノ頭狀花ヲ着ケ、周邊ニ舌狀花ヲ具フ。總苞片ハ廣クシテ圓頭、邊緣紫朵アリ、覆瓦狀ヲ成ス。冠毛ハ淡褐色ヲ帶ブ。和名ハ肥後紫菀ノ意ナリ。

第215圖

きく科



みやまよめな

Aster Savatieri *Makino.*

山地ニ生ズル多年生草本。匐枝ヲ曳ク。莖ハ高サ約30-60cm。葉ハ互生シ、脚葉ハ有翼ノ長柄ヲ具ヘ、卵形或ハ倒卵形ニシテ、上葉ハ次第ニ無柄ト成リ、狹長、共ニ邊緣ニ少數ノ粗鋸齒アリ。夏時梢ニ疎枝ヲ分チ、少數ノ紫色若クハ殆ンド白色ノ頭狀花ヲ着ク。花徑3cm許。綠色總苞鱗片ハ披針形ヲ成シテ尖リ、舌狀花ハ數多カラズシテ一列ヲ成ス。中心管狀花ハ黄色。普通冠毛ヲ缺如ス。觀賞品トシテ植ウルモノニのしゅんぎく(花戶ニテあづまぎく又ハみやこわすれト云フ)アリ、葉長ク花多シ。

第216圖

きく科



しゅんじゅぎく

Aster Savatieri *Makino*
var. pygmaea *Makino.*
(=Gymnaster pygmaeus *Kitam.*)

みやまよめなノ短矮ナル一變種ニシテ關西地方ノ山地ニ自生シ、匐枝ヲ有ス。高サ10-25cm許、根葉ハ長柄ヲ具ヘテ略ボ圓形、兩側ニ二乃至三ノ粗鋸齒アリ、鈍頭、淺心臟底或ハ圓底、深綠色ニシテ質稍剛ク、短毛散生ス。初夏ノ候、葉間ニ一莖ヲ抽キ、莖ニ細小ノ葉二乃至三ヲ疎ニ互生シ、下部ニハ毛アリ、頂ニ一乃至少數ノ頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ徑 2cm内外。舌狀花ハ少數ニシテ其花冠ハ白色ヲ常トシ或ハ淡紫碧色或ハ紅紫色ノ者アリ、心花ハ管狀花ニシテ黄色ヲ呈シ、共ニ冠毛ヲ缺ク者多シ。和名ハ春壽菊ノ意、蓋シ早ク開花シ且花期長ケレバ云フナラン。

ひごしおん
みやまよめな
しゅんじゅぎく　しんじゅぎく

たてやまぎく

Aster dimorphophyllus
Franch. et Sav.

相州箱根山ニ多キ多年生草本。匐枝ヲ曳キテ繁殖ス。莖ハ細長ニシテ高サ 30-45 cm許。葉ハ互生シ、葉柄ヲ具ヘ、質薄ク、卵圓形ニシテ尖リ、心臟狀底ヲ成シ、邊緣ニ粗鋸齒アリ。時ニ分裂葉ヲ有スルモノアリ。夏時上部ニ枝ヲ分チ、疎ニ白色ノ頭狀花ヲ着ケ、外部ニ舌狀花ヲ列ス。果實ニ冠毛アリ。葉ノ分裂セルモノヲもみぢばたてやまぎく (var. divisus *Makino*) ト云フ。和名ハ立山菊ノ意ナランモ越中立山ニハ之レヲ產セズ。

第217圖



きく科

おほばよめな

Aster japonicus *Franch. et Sav.*

四國邊ノ深山ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ直立シ、高サ約 30-60cm。上部ニ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シテ長柄アリ、心臟狀卵形ヲ成シテ邊緣ニ不齊ノ粗齒アリ。葉末尖レリ。夏時、頭狀花ヲ枝端ニ着ケ、周圍ニ白色少數ノ舌狀花ヲ列ス。草狀たてやまぎくニ酷似スレドモ果實ニ冠毛ナキヲ以テ容易ニ兩者ヲ區別シ得ベシ。

第218圖



きく科

ご　ま　な

Aster Glehni *Franch. et Sav.*

多年生草本ニシテ山地ニ生ズ。莖ハ高サ1m内外ニ達シ、葉ト共ニ細毛ヲ布キテ稍糙澁ス。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、披針形ヲ成シテ邊緣ニ粗鋸齒ヲ有ス。多少やましろぎくノ葉ニ似タルモ三主脈ナキ故區別シ得。初秋ノ候、梢ニ多枝ヲ分チ、多數ノ小形頭狀花ヲ繖房狀ニ着ク。舌狀花ハ白色、中心花ハ黄色ニシテ共ニ冠毛アリ。和名ハ蓋シ葉狀ニ基ク、胡麻菜ノ意ナリ、多分其嫩苗ヲ食用ト爲シ得ベシ。

第219圖



きく科

たてやまぎく
おおばよめな
ごまな

第220圖

きく科



やまぢのきく

Aster altaicus *Willd.*

山地ニ生ズル二年生草本。莖ハ高サ約40-60cm許、葉ト共ニ毛アリ。葉ハ互生シ、線形或ハ狹キ篦狀披針形ニシテ全邊ヲ成シ、下部ノ葉ニ多少鋸齒アリ。秋時、上部ニ痩枝ヲ分チ、枝頭ニ頭狀花ヲ着ク。綠色總苞片ハ線形ニシテ鋭尖頭。花徑4cm許アリ、周邊ニ藍紫色ノ舌狀花ヲ繞ラシ、中央ニ黄色管狀花ヲ容ル。舌狀花・管狀花共ニ其果實ニ冠毛ヲ具フ。和名ハ山路の菊ノ意ナリ。漢名 鐵桿蒿(慣用)

第221圖

きく科



あれののきく

Aster hispidus *Thunb.*

海邊ノ地幷ニ山地ニ生ズル二年生草本ナリ。莖ハ高サ 30-60cm。葉ハ互生シ、細長ニシテ、下部ノ葉ニハ多少ノ鋸齒アリ。秋時、上部ニ枝ヲ分チ、枝端ニ頭狀花ヲ着ク。頭狀花ハ黄色ニシテ冠毛アル中心花ト周圍ニ殆ンド冠毛ナキ紫色ノ舌狀花トヲ有ス。草狀花形やまぢのきくニ酷似シ、外觀頗ル見分ケ難ケレドモ、本種ハ舌狀花ニ極メテ短縮セル冠毛アルヲ以テ認識スベシ。和名ハ荒野の菊ノ意ナリ。

第222圖

きく科



はまべのきく

一名　いそのぎく

Aster Asa-Grayi *Makino.*

本邦西部ノ海岸ニ生ズル多年生草本。莖ハ通常平臥シ、長サ30cm餘ニ達ス。葉ハ互生シテ質厚ク、鈍頭倒披針形ヲ呈シ、全邊ニシテ下方ノ葉ハ多少鈍鋸齒ヲ有シ、緣毛ヲ具フ。秋時紫色ノ頭狀花ヲ枝端ニ開キ、やまぢのきく或ハあれののきくニ似テ可ナリ大形ナリ。各頭狀花ニハ一列ノ舌狀花ト多數ノ黄色中心花トヲ具フ。從來はまべのきくノ認識ヲ誤マリヲリシヲ以テ今之レヲ訂正ス。

かわらのぎく　やまじのぎく
あれののぎく
いそのぎく

→ さくいん

第223圖

きく科



だるまぎく

Aster spathulifolius *Maxim.*

九州竝ニ中國西部ノ産ニシテ、海邊ニ生ズル多年生草本ナレドモ幹ハ木質ヲ呈ス。高サ約 30-60cm 許、密ニ枝ヲ分チ矮生狀ヲ呈ス。葉ハ互生シテ相重ナリ、篦狀倒卵形ヲ呈シ、下部ハ狹窄シテ葉柄ト成リ、葉頭ハ圓クシテ全邊或ハ多少鈍齒ヲ有シ、毛多シ。秋時、紫色ノ頭狀花ヲ枝頭ニ着ケ、花々相集リ、周邊ニ舌狀花、中心ニ黄色管狀花アリ。往々觀賞品トシテ栽培ス。和名ノ達磨菊ハ其矮生ノ草狀ニ基ヅク。

第224圖

きく科



うらぎく

一名　はましをん

Aster Tripolium *L.*

中部以西ノ海邊ノ濕地ニ生ズル沿澤ナル二年生草本。莖ハ太クシテ直立シ高サ1m內外ニ達ス。葉ハ質厚ク、軟ニシテ脚葉ハ大ナリ。莖葉ハ互生シ、長形ニシテ全邊ナリ。秋時梢ニ繖房狀ヲ成シテ枝ヲ分チ、枝上ニ多クノ頭狀花ヲ着ク。周圍ニ紫色舌狀花ヲ有シ、中部ニ黄色ノ管狀花ヲ具フ。總苞ハ鱗片稍廣クシテ尖リ、紫采アリ。果實ニ著シキ白色ノ冠毛ヲ具フ。漢名 金盞菜(誤用)

第225圖

きく科



ははきぎく

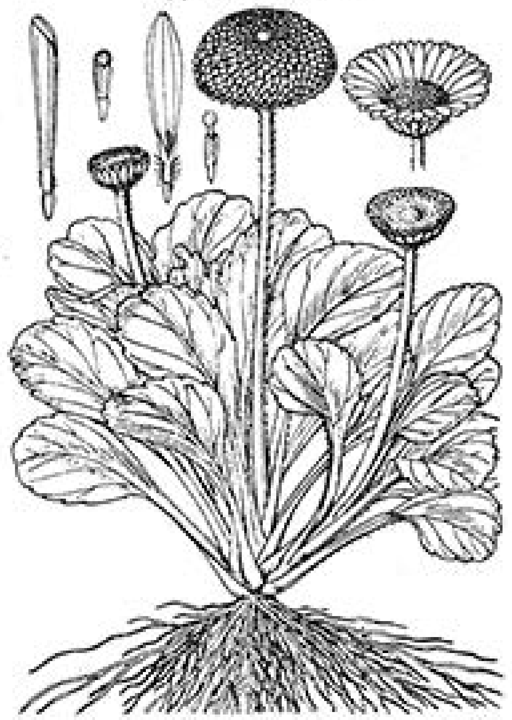
Aster subulatus *Michx.*

北米原產ノ越年生草本ニシテ明治末年頃ニ渡來シ、今ハ關東關西ノ荒地ニ生ジテ歸化植物ノ一ト成レリ。高サ 1m 以上ニ達シ、全株全ク平滑ニシテ蒼綠色ヲ呈ス。莖ハ直立シ、質强靱、圓柱形ヲ成シ、多數ノ狹披針形ノ葉ヲ互生ス。葉ハ漸尖頭、殆ンド柄ナク、表面光澤アリ。晩秋ニ入リテ莖頭枝ヲ分ツコト繁ク、各枝端ニ小頭狀花ヲ生ズ。頭狀花ハ徑1cmニ滿タズ、總苞ハ狹楕圓形ニシテ總苞片鱗次ス。舌狀花冠ハ淡紫白色ヲ呈シ細小ニシテ顯著ナラズ。冠毛ハ淡紅色ヲ呈ス。和名ハ多數ノ小頭狀花ヲ着クル莖梢ノ繁枝宛モ箒ノ如ケレバ云フ。

だるまぎく
うらぎく　はましおん
ほうきぎく　ははきぎく

第２２６圖

きく科



ひなぎく

一名　えんめいぎく

Bellis perennis *L.*

歐洲原産ノ多年生小草本ニシテ廣ク栽植シ、春ノ花壇ニ賞美セラルルモ、又花候永ク、早春ヨリ秋月ニ亙ル。葉ハ根生シ、篦狀倒卵形ニシテ全邊或ハ多少鋸齒アリ。葉間ヨリ高サ 6–9cm 許ノ葶ヲ抽キ、頂ニ各一頭狀花ヲ着ク。一重・八重アリ、淡紅色ヲ常トスルモ紅色・紅紫色或ハ白色ヲ呈スルアリ。和名雛菊ハ其可憐ナル姿ニ基キテノ名、延命菊ハ其永ク生活ヲ續クルヨリノ名ナリ。

第２２７圖

きく科



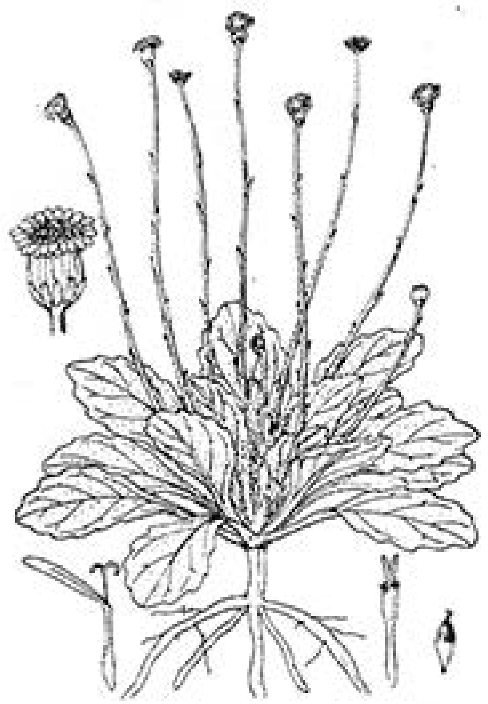
しうぶんさう

Rhynchospermum verticillatum *Reinw.*

山地ノ樹陰ニ生ズル越年生草本。莖ノ高サ約 60–90cm 許、少數ノ痩長ナル枝ヲ主莖ノ頂ニ斜ニ開出シ、多クノ綠葉ヲ互生ス。葉面ハ披針形ニシテ鋭尖頭、楔脚ヲ成シ、邊緣ニ疎鋸齒ヲ有ス。夏秋ノ候、枝上ノ葉腋ニ短梗ヲ有スル淡黃綠色ノ頭狀花ヲ着ク。總苞ハ短小、頭狀花ハ少數ノ舌狀邊花ト多數ノ管狀心花トヨリ成ル。痩果ハ平扁麥粒狀ニシテ束集シ、冠毛ハ極メテ縮小或ハ缺如ス。和名ハ蓋シ秋分草ノ意ナラン。

第２２８圖

きく科



こけせんぼんぎく

Lagenophora Billardieri *Cass.*

暖國ニ產スル小形ノ多年生草本。高サ凡 10cm 內外。少數ノ鬚根ハ白色ニシテ肥厚ナリ。葉ハ長倒卵形ニシテ根生シ、葉柄ヲ有シ、邊緣ニ多少ノ齒アリ。葉面ニ毛ヲ生ズ。夏時、纖長ナル綠色花莖ヲ葉中ヨリ抽キ、頂ニ各一箇ノ白色小形ノ頭狀花ヲ着ク。舌狀花ハ細小ニシテ一列ニ列ブ。本種最北ノ產地ハ安藝ノ嚴島ナリ。

ひなぎく　デージー　えんめいぎく
しゅうぶんそう
こけせんぼんぎく

ぶくりゅうさい

Dichrocephala latifolia *DC.*

琉球・臺灣等ニ普通ナル全體綠色ノ軟キ一年生草本ニシテ偶ニ九州ノ南部ニ見ル。高サ 30cm 內外ニシテ上部ニ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、橢圓形ニシテ通常羽裂ス。夏秋ノ候、淡綠色ノ管狀花ヨリ成ル小形ノ頭狀花ヲ開キ、多少穗ヲ成シ、各小梗アリ。茯苓菜ハ蓋シ琉球ノ名ナリ。

第２２９圖

きく科



あきのきりんさう（一枝黃花）

一名　あわだちさう・きんくゎ

Solidago Virga-aurea *L.*

山野ニ最モ普通ナル多年生草本ニシテ莖ハ直立シ、高サ 30–60cm 許、細クシテ强ク、下部ハ通常紫黑色ヲ呈ス。葉ハ互生シ、上葉ハ披針形、下葉ハ卵形、鋸齒ヲ有シ、根生葉ハ長柄アリテ稍叢生ス。葉裏ニ細微ナル脈ヲ認メ得ベシ。秋月、梢上ニ穗狀ヲ成シテ多數ノ黃色小形頭狀花ヲ密簇ス。總苞ハ淡綠、舌狀花ハ廣線形、痩果ニ冠毛アリ。

第２３０圖

きく科



おほあわだちさう

Solidago serotina *Ait.*

北米原產ノ多年生草本。莖ハ高サ 1m 內外ニシテ直立シ、圓柱形、平滑ニシテ毛ナシ。葉ハ多數ニシテ互生シ、披針形ニシテ尖リ、邊ニ鋸齒アリ。葉脈大ナルモノ三條アリ。莖梢ニ分枝セル花穗ヲ成シテ、夏時小形ノ頭狀花ヲ多數ニ着ケ、舌狀花ハ黃色ヲ呈ス。觀賞品トシテ人家ニ作ラル。地下枝ヲ分チテ盛ンニ繁殖シ、擴ガル。あわだちさうハあきのきりんさうノ事ナリ。

第２３１圖

きく科



ぶくりゅうさい　ぶくりょうさい
あきのきりんそう　あわだちそう
おおあわだちそう

第２３２圖



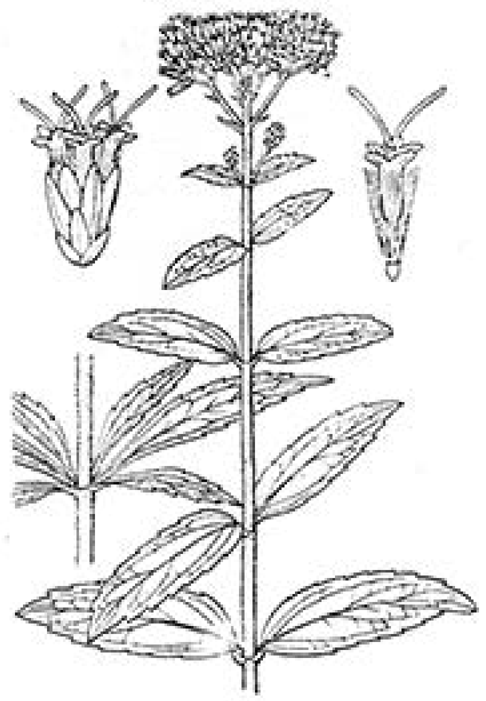
きく科

ひよごりばな　(山蘭)

Eupatorium japonicum *Thunb.*

山野ノ乾地ニ生ズル多年生草本ニシテふぢばかまニ似ルモ地下ニ根莖ヲ引クコトナク、莖ハ短毛ヲ被リテ糙澁シ細紫點アリ、葉ハ通常單一ニシテ三裂セズ、且ツ香氣少キヲ以テ異ナリトス。葉ハ對生シ、廣披針形ニシテ鋸齒アリ。秋日梢上ニ繖房狀ニ花ヲ綴ル。多クハ白色ナレドモ時ニ帶紫色ノモノアリ。頭狀花ハ少數ノ管狀花ヨリ成ル。ひよ鳥ノ啼ク時節ニ咲クヨリ此和名アリ。

第２３３圖



きく科

さはひよごり

Eupatorium Lindleyanum *DC.*

山野向陽ノ濕地或ハ乾地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短シ。莖ハ直立シ高サ50cm內外、圓柱狀ニシテ上半部ニハ密ニ粗毛ヲ布ク。葉ハ對生シ、披針形又ハ長楕圓形ニシテ殆ンド葉柄ヲ缺キ、稍明カナル三行脈ヲ有シ、低鋸齒緣ヲ具ヘ、表面ハ糙澁ニシテ裏面ハ淡色且ツ腺點ヲ布ク。秋日、莖頂ニ密ナル平頂ノ聚繖花序ヲ成シ、多數ノ小頭花ヲ着ケ或ハ白色或ハ淡紅紫色ヲ呈ス。總苞片ハ乾皮質ニシテ狹ク汚紅紫染スル者多ク、頭狀花ハ少數ノ管狀花ヨリ成ル。冠毛ハ汚白色ニシテ瘦果ニハ腺點ヲ有ス。往々葉ノ下部三小葉ヨリ成ルガ如ク全裂スル者アリ、之レヲみつばさはひよどり(var. trifoliolatum *Makino*)ト云フ。和名ハ澤鵯ノ意ニシテひよどりばなニ類シテ通常濕地ニ生ズレバ云フ。

第２３４圖



きく科

よつばひよごりばな

一名　くるまばひよどり

Eupatorium sachalinense *Makino.*

深山ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ、高サ1m內外ニ達ス。葉ハ通常四枚ヅツ輪生シ、披針形ニシテ鋸齒アリ。頭狀花ハ細小ニシテ數多ク、夏時梢ニ繖房狀ヲ成シテ集合シ、各頭狀花ハ少數ノ淡紫色管狀花ヨリ成リ、美ナリ。

ひよどりばな
さわひよどり
よつばひよどり

→ さくいん

ふぢばかま　(蘭草)

Eupatorium stoechadosmum *Hance.*

河畔ノ地ニ野生スル多年生草本ナレドモ觀賞ノ爲メ往々庭園ニ栽エラル。根莖橫走シ、莖ハ高サ1m餘、圓柱形ニシテ毛ナシ。葉ハ對生シ、三裂シテ葉面多少光澤アリ、上部ノ葉ハ往々單一、葉緣ニ鋸齒アリ、生乾キノ時佳香ヲ發ス。秋日梢頭ニ淡紅紫色花ヲ繖房狀ニ攢簇ス。頭狀花ハ少數ノ管狀花ヨリ成リ、花柱長シ。秋ノ七草ノ一ニシテ、煎服スレバ利尿ニ效アリ。支那ニテハ有名ナル草ニテ其香アル爲メ之レヲ佩ビ或ハ其湯ニ浴シ、或ハ頭髮ヲ淨ムルニ使用セシモノニシテ香草或ハ香水蘭等ノ別名ヲ有ス。

第２３５圖



きく科

くゎくかうあざみ

Ageratum conyzoides *L.*

熱帶亞米利加原產ノ一年生草本。莖ハ高サ30-60cm、葉ト共ニ軟毛多シ。葉ハ對生シテ、葉柄アリ。卵形或ハ多少心臟形ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒アリ。夏時梢ニ紫色ノ小形花ヲ繖房狀ニ群生シ、頭狀花ハ管狀花ノミヨリ成ル。觀賞品トシテ處々ニ栽培セラル。和名ハ藿香薊ノ意ニテ葉ハかはみどり、花ハあざみニ似タルヨリ名ケタレドモ固ヨリあざみノ類ニハ非ズ、唯其花ノ容姿ニ因テ斯ク稱セシニ過ギズ。

第２３６圖



きく科

ぬまだいこん

Adenostemma viscosum *Forst.*

濕地若クハ水傍ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ約30-60cm、上部ニ枝ヲ分ツ。葉ハ對生、有柄、廣卵形ニシテ鈍鋸齒アリ、葉面多少皺アリテ質軟カナリ。頭狀花ハ大ナラズシテ、秋時枝端ニ生ジ、白色ノ管狀花ヨリ成ル。其葉質だいこん葉ニ似タレバ乃チ此和名アリ、ぬまハ其生處ヲ現ハセリ。

第２３７圖



きく科

ふじばかま
かっこうあざみ
ぬまだいこん

第２３８圖



ききゃう科

あぜむしろ （半邊蓮）

一名　みぞかくし

Lobelia radicans *Thunb.*

原野•田傍等ノ濕地ニ多キ多年生小草本。莖ハ細クシテ地面ニ長ク延ビ、20cm 内外ニ達ス。節ヨリ根ヲ出ス。葉ハ互生シ、狹長ナル長橢圓形ニシテ、鈍鋸齒アリ。夏時小形花ヲ腋生ノ長花梗頂ニ獨在ス。花冠五裂シ、白色ニシテ紅紫色ノ彩アリ。裂片一方ニ偏シ、左右相稱花ヲ成ス。葯ハ合體シ、子房ハ下位ニシテ其上ニ五萼片アリ。畔ニ擴ガル故畔席、溝邊ニ蔓コル故溝隱ノ名アリ。

第２３９圖



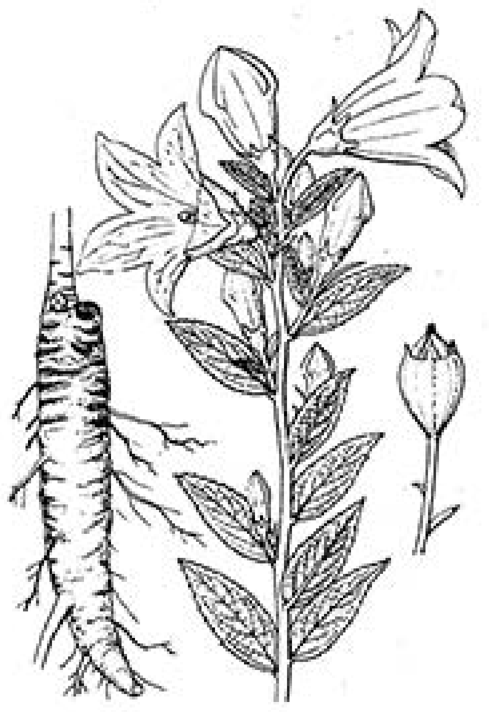
ききゃう科

さはぎきゃう

Lobelia sessilifolia *Lamb.*

山野ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ全株無毛ナリ。莖ハ單一、直立シテ高サ90cm許。葉ハ莖ニ密ニ互生シ、無柄ニシテ披針形、鋭尖頭ヲ成シ、邊緣ニ細鋸齒アリ。夏秋ノ候、莖梢ニ總狀花穗ヲ成シテ短梗花ヲ開キ、梗下ニ苞アリ。萼ハ鐘形、五裂シ、花冠ハ鮮紫色ニシテ唇形ヲ呈シ、上唇二裂、下唇三裂ス。雄蕋ノ葯ト花絲トハ合體シ、一花柱之レヲ貫キ、子房ハ下位ナリ。漢名 山梗菜(誤用)

第２４０圖



ききゃう科

ききゃう （桔梗）

古名　ありのひふき

Platycodon glaucus *Nakai.*

山地•原野ニ自生シ、又觀賞ノ爲メ園養セラルル多年生草本。莖ノ高サ 1m 以上ニ至リ、殆ンド無柄ノ長卵形又ハ廣披針形ノ葉ヲ互生ス。葉緣ニ鋸齒アリ、葉裏白ヲ帶ブ。八九月ノ候、枝上ニ紫碧色ヲ呈スル鐘形五裂ノ美花ヲ開ク。五雄蕋アリ、花柱ハ其頂五裂ス。又、二重咲、白色等ノ異品アリ。根ヲ藥用トス。秋ノ七草ニ云フあさがほハ蓋シ此草ノ事ナルベシト謂ヘリ。

あぜむしろ　みぞかくし
さわぎきょう
ききょう

→ さくいん

つるぎきゃう (金錢豹)

Campanumaea javanica *Blume*
var. japonica *Makino.*
(＝C. japonica *Maxim.*;
C. Maximowiczii *Honda.*)

本州中部ヨリ以西ノ山地ニ見ル多年生蔓草ニシテ根ハ白色多肉ナリ。葉ハ對生シ長柄アリ、卵狀心臟形ヲ呈シ鋭頭ナレド鈍端、波緣ニシテ質薄ク軟クシテ裏面ハ蒼白色ヲ呈ス。八九十月ノ候ニ開花ス。花ハ葉腋ニ一箇、短梗ヲ以テ下垂ス、長サ 15mm許、萼片ハ五箇、狹橢圓形、綠色。花冠ハ鐘形、五尖裂シ内面紫色ヲ呈シ、裂片ハ反卷ス。子房ハ萼ニ對シテ上位ナレドモ、花冠ニ對シテハ下位ヲ占メ、五室ヨリ成ル。雄蕋ハ五箇、葯ハ互ニ輕ク接近ス。花後球形ニシテ紫色ノ漿果ヲ結ビ基脚ニ萼ヲ宿存シ、五室ニシテ内ニ無數ノ褐色細子アリ。

第２４１圖



ききゃう科

つるにんじん

Codonopsis lanceolata
Benth. et Hook. fil.

山野ニ生ズル多年生草本。根ハ長ミアル塊ヲ成シ、莖ハ纏繞シ或ハ左卷シ或ハ右卷シ、2m 以上ニ及ブ。葉ハ有柄、對生シ、披針形又ハ長橢圓形ヲ成シ、全邊ニシテ、往々枝端ニ四葉相接ス。夏秋ノ候小枝ノ末端ニ花梗ヲ出シテ短廣ナル鐘狀花ヲ開ク。萼ハ五裂シ花冠ト少シク間隙ヲ置キテ子房ノ下部ニ附着ス。花冠ハ五裂シ、尖リテ反捲ス、外面白綠色ヲ呈シ、内面ハ褐紫斑ヲ有ス。莖•葉ヨリ出ヅル白汁ハ切痕ニ藥效アリ。漢名 羊乳(慣用)

第２４２圖



ききゃう科

ばあそぶ

Codonopsis ussuriensis *Hemsl.*
(＝Glossocomia ussuriensis
Rupr. et Maxim.)

山地ニ自生スル多年生蔓草。地下ニハ短大球狀ノ根莖アリテ一種ノ臭氣ヲ有セリ。莖ハ細クシテ軟ク、切レバ白乳ヲ出ダシ嫩時葉ト共ニ白毛多シ。葉ハ概ネ短枝上ニ四葉接在シテ恰モ複葉ノ觀アルコトつるにんじんニ似タレドモ、毛茸アルヲ以テ異ナリトス。七八月ノ候開花ス。花ハ小形ニシテ長サ2cm内外、鐘形ナレド稍球形ヲ呈シ、口緣五深裂シ内面紫色ナリ。花後蒴果ヲ結ビ、種子ニハ光澤アリテ翼ナシ。和名ばあそぶハ木曾地方ノ方言ニシテばあハ婆、そぶハそばかす即チ雀斑ナリ、即チ花冠内ノ濁紫色ヲ老婆顏面ノ雀斑ニ喩ヘシモノナリ、之レニ對シ同地ニテハ同屬ノつるにんじんヲぢいそぶト呼ブ、ぢいハぢぢ即チ老爺ニシテ老爺ノそばかすヲ意味セリ。

第２４３圖



ききゃう科

つるぎきょう
つるにんじん
ばあそぶ

第244圖



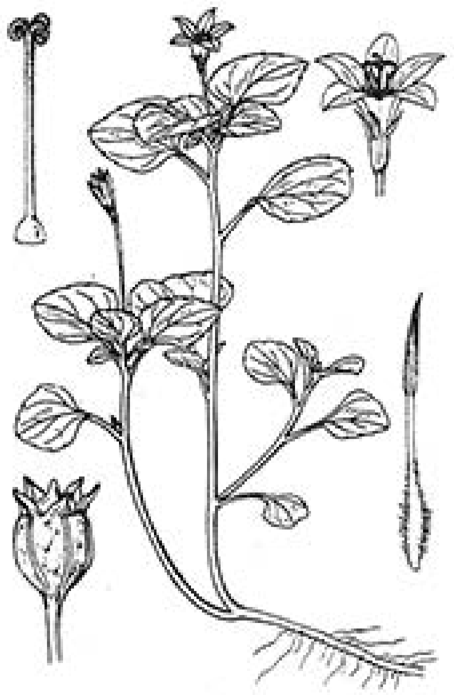
ききやう科

ひなぎきゃう

Wahlenbergia gracilis *A. DC.*

曖地ノ山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ細ク叢生シテ立チ、高サ30cm内外ニ達シ、疎ニ枝ヲ分チ緑色ナリ。葉ハ細長ニシテ互生シ、葉縁ニ鈍鋸歯アリ。夏秋ノ候、痩長ナル枝端ニ鮮紫色ノ可憐ナル小花ヲ開ク。花冠鐘狀ニ五裂ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。子房ハ下位ナリ。 漢名 細葉沙參(誤用)

第245圖



ききやう科

たにぎきゃう

Peracarpa carnosa *Hook. fil. et Thoms.*
var. circaeoides *Makino.*

山中ノ樹陰ニ生ズル多年生小草本。高サ10cm 内外ニシテ、白色絲狀ノ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。葉ハ互生シ、長柄ヲ有シ、卵圓形ニシテ少數ノ鈍鋸歯アリ。夏時梢上葉腋ニ絲狀ノ花梗ヲ抽キ、五深裂セル小形ノ白色鐘狀花ヲ着ク。子房ハ下位ニシテ、頂ニ五片ノ細小ナル鍼狀萼ヲ有ス。花中ニ五雄蕋アリ。花柱ハ三裂ス。果實ハ宿存萼ヲ伴ヒ、皮薄シ。

第246圖



ききやう科

しでしゃじん

Phyteuma japonicum *Miq.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 60–90cm許。全體粗毛ヲ散生ス。葉ハ短柄アリテ互生シ、長卵形ニシテ尖リ、邊縁ニ鋸歯ヲ有ス。夏秋ノ候上部ニ枝ヲ分チ、總狀花穂ヲ成シテ紫色花ヲ開ク。花冠ハ基部ヨリ五深裂シ、裂片ハ鍼狀線形ニシテ反曲シ、離瓣狀ノ觀アリ。雌蕋ノ花柱長ク超出シ、五雄蕋之レヲ繞ル。子房ハ下位。蒴果ハ壓扁セラレタル卵形ヲ成シ、顯著ナル縱脈ヲ有シ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ四手沙參ノ意ニテ、其細裂セル花冠瓣ヲしでニ見立テテノ名ナリ。

ひなぎきょう
たにぎきょう
しでしゃじん

→ さくいん

つりがねにんじん

Adenophora triphylla *A. DC.*
var. tetraphylla *Makino.*

山野ニ多ク生ズル多年生草本。根ハ白色肥厚シ、莖ハ高サ60–90cm、大ナルハ時ニ120cm餘ニ達ス。全株毛ヲ帶ブ。根生葉ハ長柄ヲ有シテ圓形ヲ呈シ、花時ニハ既ニ凋落ス。莖葉ハ輪生シ、鋭頭、鋸歯縁ヲ有スルモ、株ニヨリ其形ヲ異ニシ、或ハ長楕圓、或ハ卵形、或ハ線狀披針形又單鋸歯、重鋸歯縁等頗ル種々アリ。秋日梢ニ花枝ヲ輪生シ、五裂セル紫色ノ鐘狀花ヲ聚繖式ニ着ケ、下垂ス。萼片ハ甚ダ狹長ニシテ下位子房ノ上端ニ着ク。花中ニ五雄蕋アリ。一花柱花冠外ニ超出ス。漢名 沙參(慣用)

第247圖



ききやう科

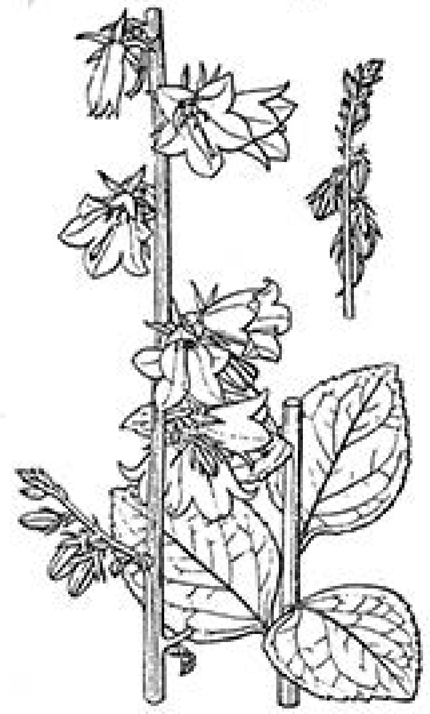
たうしゃじん

一名　まるばのにんじん

Adenophora stricta *Miq.*

植物園ニ見ル多年生草本ニシテ蓋シ往時支那ヨリノ渡來品乎。未ダ我邦ニ野生ヲ見ズ。莖ハ高サ 1m 内外。根生葉ハ長柄ヲ有シ、腎臟狀圓形ヲ呈スルモ莖葉ハ互生シ、無柄ニシテ廣卵形ヲ呈シ、邊縁ニ鋸歯アリ。秋時梢ニ直上セル枝ヲ分チ、五裂セル紫色鐘狀花ヲ穗樣ニ着ケ、下向ス。花梗甚ダ短シ。萼片稍廣ク、花中ニ五雄蕋、一雌蕋アリテ、子房ハ下位ナリ。和名ハ唐沙參ノ意。漢名 杏葉沙參(慣用)

第248圖



ききやう科

そ ば な (薺苨)

Adenophora remotiflora *Miq.*

多年生草本ニシテ山地ニ生ジ、高サ90cm内外。葉ハ互生シテ葉柄アリ、卵形乃至長楕圓狀卵形ニシテ尖リ、邊縁ニ粗鋸歯アリテ質柔ナリ。秋日梢ニ疎枝ヲ分チ、紫色五裂ノ鐘狀花ヲ下垂シ、裂片尖レリ。綠萼片ハ披針形、鋭頭、全邊ヲ成ス。花中ニ五雄蕋、一雌蕋アリテ花柱ハ花冠ヨリ稍短ク、上部膨大シ、柱頭ハ三淺裂ス。子房ハ下位ナリ。和名ハ蕎麥菜ノ意ニテ其柔キ葉狀ニ基キテ名ク。

第249圖



ききやう科

つりがねにんじん　つりがねそう　とときとうしゃじん　まるばのにんじん
そばな

第２５０圖

ききやう科



ひめしゃじん

Adenophora nikoensis *Franch. et Sav.*

高山植物ノ一ニシテ、多年生草本。根ハ肥厚ニシテ長ク地中ニ入ル。莖ハ直立シテ通常數莖叢生シ、高サ30-60cm アリ。葉ハ披針形ニシテ互生シ、邊緣ニ鋸齒アリ。夏秋ノ候、梢ニ總狀樣ノ聚繖穗ヲ成シテ紫色ノ美花ヲ開ク。花冠ハ五裂ノ鐘狀ヲ呈シテ下向シ、萼片ハ狹長ニシテ齒アリ。五雄蕊、一雌蕊アリテ、花柱ハ花冠外ニ超出ス。子房ハ下位ナリ。

第２５１圖

ききやう科



みやましゃじん

Adenophora Lamarckii *Fisch.*
(＝A. polymorpha *Ledeb.* var. Lamarckii *Trautv.*; A. nikoensis *Franch. et Sav.* forma nipponica *Hara.*)

本州中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本。高サ20-40cm、全株無毛ニシテ、根ハ地中ニ直下シ肥厚ス。莖ハ直立シ、葉ヲ互生或ハ三四葉輪生ス。葉ハ披針形或ハ卵形ニシテ無柄ニ近ク、互ニ平開シ、下部ノ者ハ幅廣ク、先端ハ鋭尖形、邊緣ニ鋸齒ヲ有シ、底部ハ鈍形或ハ楔形ヲ呈ス。八月、莖頭ニ少數ノ鐘形花ヲ點頭シテ開ク。萼片ハ廣披針形ニシテ全邊、先端ハ圓ク、平開シ、多少膜質ヲ呈ス。花冠ハ碧紫色ニシテ長サ3cm内外、口邊淺ク五裂ス。雄蕊五箇、基脚ハ擴大シテ相倚リテ腔ヲ成シ、中央ニ花柱アリ。其基脚ハ椀狀ノ花盤ニ周匝セラル。和名ハ深山沙參ノ意ナリ。

第２５２圖

ききやう科



ほたるぶくろ

Campanula punctata *Lam.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ、短キ地中枝ヲ引テ繁殖ス。莖ハ立チテ高サ30-60cm ニ達ス。根葉ハ長柄ノ卵形ヲ呈シ、莖葉ハ互生シ、長卵形ヲ呈シテ尖リ、上葉ハ漸次無柄小形ト成ル。葉緣ニ鋸齒アリテ、莖ト共ニ毛多シ。六七月ノ候梢上ニ枝ヲ分チ、白色或ハ淡紫色ニシテ内面ニ紫斑アル花ヲ着ク。萼ハ綠色ニシテ五裂シ、裂片間ノ緣ハ反曲ス。花冠ハ大形ノ鐘狀ヲ成シテ下ニ向ヒ、花口短ク五裂ス。五雄蕊、一雌蕊ニシテ、子房ハ下位ナリ。小兒其花ヲ以テ螢ヲ包ム故ニ螢囊ノ和名アリ。漢名 山小菜(慣用)

ひめしゃじん
みやましゃじん
ほたるぶくろ

→ さくいん

やつしろさう

Campanula glomerata *L.*

草原ニ生ズル多年生草本ニシテ我邦ニテハ九州ニ産ス。莖ハ直立シ高サ 60cm 許ニ達ス。葉ハ廣披針形ヲ成シテ邊緣ニ不齊ノ鈍鋸齒ヲ具ヘ、上部ノモノハ無柄ニシテ莖ヲ抱ク。花ハ紫色ニシテ夏時梢頭ニ相集リ、上向シテ開キ、下位子房端ニ綠色ノ五萼片アリ。花冠ハ鐘形ヲ成シ、五裂ス。花中ニ五雄蕊アリ、柱頭ハ三岐ス。

第２５３圖

ききやう科



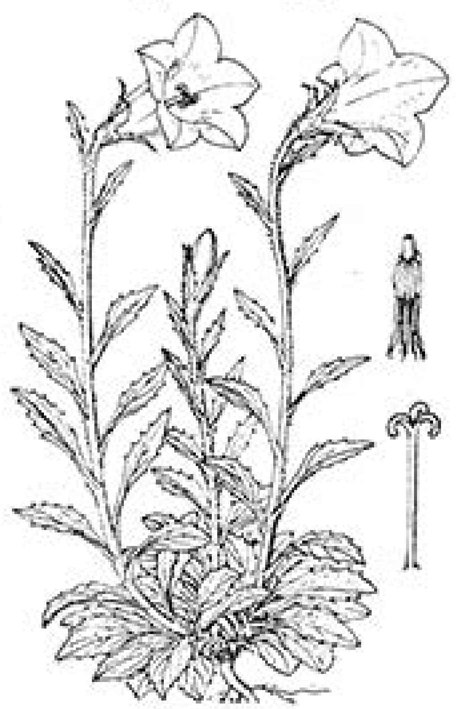
いはぎきゃう

Campanula lasiocarpa *Cham.*

高山ニ生ズル多年生ノ小草本ニシテ叢ヲ成シ、高サ 10cm 内外。地下莖細長ニシテ分枝ス。莖ハ細長ニシテ立チ、葉ハ長橢圓形或ハ披針形ニシテ互生シ、邊緣ニ鋸齒アリ。夏日莖頂ニ一或ハ二三ノ鮮紫花ヲ開ク。下位子房上ニ在ル五萼裂片ハ鋸齒ヲ有シ、花冠ハ鐘形ニシテ五裂ス。五雄蕊、一雌蕊アリ。

第２５４圖

ききやう科



ちしまぎきゃう

Campanula pilosa *Pall.*
var. dasyantha *Herd.*
(＝C. dasyantha *M. a Bieb.*)

本州中部以北ノ高山帶ニ自生スル多年生草本。地ニ接シテ根莖ヲ長ク引ク。高サ5-10cm、根葉ハ十箇内外、倒披針形又ハ篦形、低鈍鋸齒緣ヲ有シ、底部ハ漸次葉片ト稍同長ノ葉柄ト成ル。七八月、一莖ヲ抽キ、小ナル莖葉二乃至三片ヲ着ケ、頂ニ一花ヲ着ク。花ハ稍點頭シ、大形ニシテ長サ3cm内外。萼ハ基部白毛アリ、裂片ハ廣ク卵狀披針形ニシテ邊緣ニハ低波狀ノ鋸齒アルノミニテいはぎきゃうノ如キ缺刻緣ヲ有セズ。花冠ハ廣漏斗狀鐘形、外側ハ紫色、内面ハ淡紫色、口緣五淺裂シ、裂片ハ尖リ、毛茸アリ。雄蕊ハ五。花柱ハ雄蕊ヨリ高ク其頂三柱頭ニ岐ル。子房ハ下位、果實ハ蒴ニシテ細種子ヲ有ス。和名ハ千島桔梗ノ意。

第２５５圖

ききやう科



やつしろそう
いわぎきょう
ちしまぎきょう

→ さくいん

第２５６圖

ききやう科



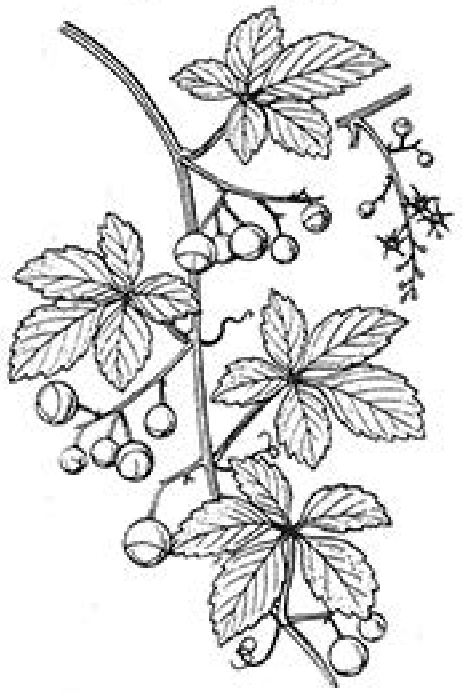
ふうりんさう

Campanula medium *L.*

欧洲ノ原産ナル一年生或ハ二年生草本。莖ハ直立シ、高サ 60-90cm ニシテ分枝ス。毛アリ。葉ハ互生シ、廣キ披針形ニシテ粗齒ヲ有ス。夏時紫色或ハ時ニ白色又ハ淡紫色ノ花ヲ開ク。花冠ハ大ナル鐘形ヲ成シテ上向シ、鐘口五裂シ、裂片背反ス。五萼片ノ間隙ニ在ル副片ハ略ボ圓クシテ著シク反曲シ、子房ヲ蔽フ。五雄蕋、一雌蕋アリ。子房ハ下位ニシテ五室。觀賞花卉トシテ栽培セラル。

第２５７圖

うり科



あまちゃづる (絞股藍)

Gynostemma pentaphyllum *Makino.*

山野ニ生ジ藪際等ニ多ク見ル多年生草本。地下莖ハ地中ヲ引キ、莖ハ蔓ヲ成シテ長ク伸ビ、卷鬚ヲ有シテ他物ニ攀縁ス。雌雄異株ニシテ、葉ハ互生シ、五小葉ノ鳥趾狀ヲ成シ、小葉ハ披針形ニシテ鋸齒アリ。秋時穗ヲ成シテ黄綠色ノ小花ヲ開ク。花冠ハ五裂シ、裂片ハ鋭尖ナリ。漿果ハ小ニシテ圓ク、熟シテ黑綠色ヲ呈シ、上部ニ環線ヲ印ス。葉ニ甘味アレドモ、敢テ利用スルコトナシ。

第２５８圖

うり科



はやとうり

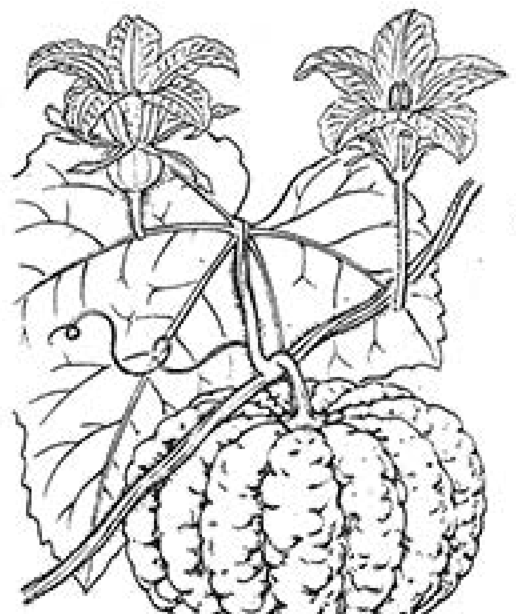
Sechium edule *Sw.*
(=Cicyos edulis *Jacq.*;
Chayota edulis *Jacq.*)

めきしこ・中央あめりか・西印度諸島ノ所謂熱帶あめりかノ原產ニシテちゃよて等ノ俗名アリ。大正五年頃我邦ニ入リ近時廣ク邦內暖地ニ栽培セラルルニ至レル多年生蔓草。地下ニ太ク多肉ノ塊根アリ。莖ハ有稜綠色ノ圓柱形ニシテ長ク蔓延シ、長サ10mヲ越ユレドモ年々枯死ス。葉ハ廣卵形或ハ三角狀卵形ニシテ10-20cm長アリ、膜質ニシテ深綠色ヲ呈シ、表面鱗澁ス。花ハ單性ニシテ同株ニ生ジ、小形ニシテ白色ナリ。雄花ハ痩長ナル總狀花序、三雄蕋アリ。雌花ハ一乃至二箇ヅツ腋生ス。漿果ハ倒卵形又ハ洋梨形、長サ 8-17cm許、四乃至五條ノ縱溝アリテ頭部ハ略ボ佛手柑ノ如ク、多肉緻密ニシテ硬ク、熟シテ濃綠色ヲ保チ又稍白色ヲ帶ブル者アリ、中ニ大ナル一種子アリテ種皮ハ軟ク後チ果頂ヨリ萌出ス。果實ヲ蔬菜料トシテ食用ニ供シ、又塊根ヲ家畜ノ飼料トス。和名隼人瓜ハ所謂隼人ノ國ナル薩摩ノ島津隼彦男爵之レヲ米國ヨリ携帶輸入シ始メテ試作セル矢神氏ニ得テ栽培シ世間ニ廣メシヨリ此名アリ。

ふうりんそう
あまちゃづる
はやとうり

第２５９圖

うり科



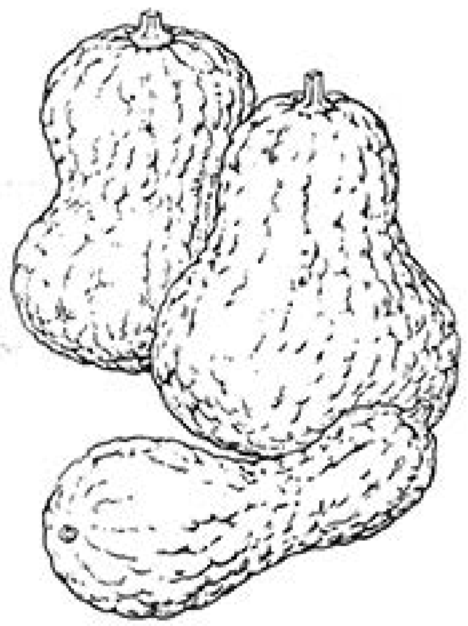
ぼうぶら (南瓜)

Cucurbita moschata *Duch.*
var. melonaeformis *Makino.*

熱帶原產ニシテ、邦內ニ廣ク栽培スル一年生草本。莖ハ長キ蔓ヲ成シテ卷鬚ヲ有シ、地上ニ匍匐ス。葉ハ有柄、互生、圓キ心臟形ニシテ五淺裂シ、脈隅ニ白斑アリ。夏月、葉腋ニ黄色大形ノ合瓣花ヲ出シ、雌花・雄花アリ。雄花ハ長梗ヲ有シ、雌花ハ梗短ク、花下ニ圓キ子房アリ。萼片ハ上部多少葉狀ヲ呈ス。果實ハ大ニシテ扁ク、縱ニ溝アリテ菊座形ヲ呈シ、之レヲ食用トス。ぼうぶらハ元葡萄牙語ナリ。之レヲかぼちゃ又ハたうなすト云フハ非ナリ。

第２６０圖

うり科



かぼちゃ

一名　たうなす

Cucurbita moschata *Duch.*
var. Toonas *Makino.*

前種ト同樣、熱帶ノ原產ニシテ、畑地ニ栽培セラルル一年生蔓性草本ナリ。其狀前種ノ如クナルモ、但シ果實ノ形狀ヲ異ニシ、其狀圖ニ示スガ如ク、多少へうたん形ヲ成ス。此品ハ主トシテ京都附近ニ於テ栽培セラレシガ今日ハ頗ル少ナレリ。本品ハ我邦ヘハ前種ヨリ後レテ輸入セラレ、かんぼぢあヨリ來ルト稱シテ之レヲかぼちゃト呼ブニ至レリ。たうなすハたうなすびノ略ニシテ唐茄子ノ意ナリ、卽チ其瓜形ニ基キシ名ナリ。漢名 蕃南瓜(慣用)

第２６１圖

うり科



せいやうかぼちゃ

一名　なたうり

Cucurbita Pepo *L.*

元來熱帶地ノ原產ナレドモ今ハ世界ノ各方ニ擴マリ、明治年間我邦ニモ來リテ（但シきんとうぐゎ等ハ德川時代ニ來レリ）處々ノ圃地ニ栽培スル一年生蔓草。葉ハ大形ニシテ卵圓形ヲ呈シ、其裂片ハ鋭頭ニシテたうなすノ葉ニ比スレバ質稍柔ニシテ細毛多ク黄綠色ニシテ葉面ニ白斑無シ。夏日、徑10cm內外ノ黄花ヲ葉腋ニ開キ、雄花ハ痩長ナル花梗ヲ有シ雌花ハ短厚ナル花梗ヲ具フ。雌雄同株ニシテ雄花ノ蕚筒ハ筒狀ヲ成シ裂片ハ痩狹ニシテ葉片ヲ具ヘズ。花冠ハ輻狀廣鐘形、五尖裂ス。果實ハ倒卵狀橢圓體ニシテ長サ30cmニ達シ、表面平滑ニシテたうなす或ハぼうぶらニ見ル瘤面ヲ成サズ。果梗ハ五角形ヲ呈シ木質ニシテ溝アリ末端ハ少シク擴張ス。本種ノ變種ニきんとうぐゎ・あこだうり (var. Akoda *Makino*)・かざりうり (var. ovifera *Bailey*) 等アリ。

にほんかぼちゃ
さいきょうかぼちゃ　とうなす
せいようかぼちゃ　なたうり　ぺぽかぼちゃ

第２６２圖

うり科



きんとうぐゎ

Cucurbita Pepo *L.*
var. Kintoga *Makino.*

熱帶ノ原產ニシテ畑ニ栽培スル一年生蔓草。莖葉共ニぼうぶらニ似、其葉ニ多少ノ丸ミアリテ、脈隅ニ白斑ナシ。花ハ黃色ニシテ雌雄アリ。雌花ノ萼片ハ末端葉狀ヲ成サズ。漿果ハ頗ル大形ニシテ、黃赤色ニ熟シ、外皮滑澤ニシテ美觀ヲ呈スルニヨリ、多ク八果物店ノ裝飾品ニ供セラル。一種平扁ニシテ圓キモノヲあこだうり(var. Akoda *Makino*)ト稱ス、漢名ハ紅南瓜(慣用)ナリ、本品モ亦通常食用トセズ。和名きんとうぐゎハ金冬瓜ノ意ナリ。

第２６３圖

うり科



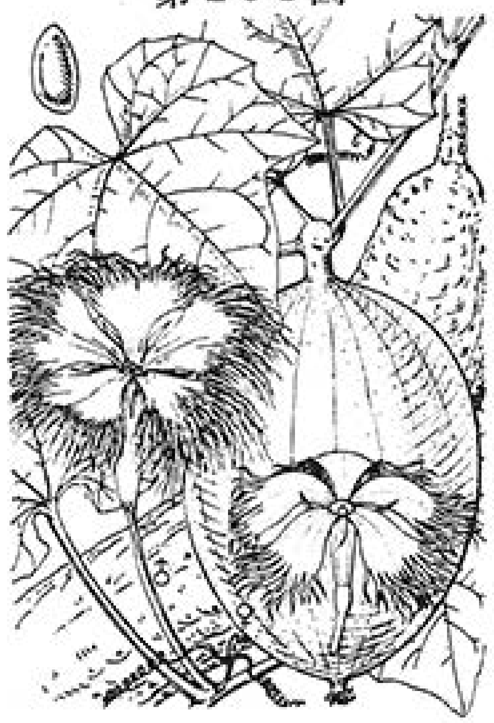
からすうり

Trichosanthes
cucumeroides *Maxim.*

山野ニ自生スル攀緣多年生草本。根ハ塊ヲ成シ、雌雄株ヲ異ニス。莖ハ瘦長ニシテ長キ蔓ヲ成シテ、卷鬚アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、掌狀ニ三-五淺裂シ、莖ト共ニ粗毛アリテ糙澁ス、下部ノ葉ハ往々深裂ス。夏日白花ヲ葉腋ニ出シ、雄花ハ少數ノ短總狀、雌花ハ獨在ス。萼筒ハ長サ6cm 許、花冠裂片ハ邊緣網狀ニ細裂ス。果實ハ橢圓形ニシテ赤熟シ、種子ハ黑クシテかまきりノ頭ノ如シ。果肉ヲ化粧料ニ用フベシ。漢名 王瓜(誤用)

第２６４圖

うり科



きからすうり

Trichosanthes japonica *Regel.*

諸處ニ自生スル雌雄異株ノ攀緣多年生草本。地下ニ肥厚長形ノ塊根アリ。莖ハ細長クシテ長蔓ヲ成シ、卷鬚アリ。葉ハ有柄互生シ、無毛滑澤ニシテ、廣心臟形ヲ成シテ淺裂シ、下部ノ葉ハ往々深裂ス。夏日白花ヲ開キ、萼筒ノ長サ 3cm許、花冠ノ前緣絲狀ニ剪裂ス。雄花ハ通常腋生ノ穗ト成リテ葉狀ノ線苞ヲ具ヘ、雌花ハ葉腋ニ獨在ス。果實ハ廣橢圓形、黃熟シテ、梗短シ。種子ハ平扁橢圓褐色ナリ。塊根ヨリ澱粉ヲ製シ天瓜粉ト稱シ、又其根ヲ瓜呂根ト稱シ藥用トス。和名ハ黃からすうりノ意ナリ。漢名 栝樓(誤用)

きんとうが
からすうり
きからすうり

→ さくいん

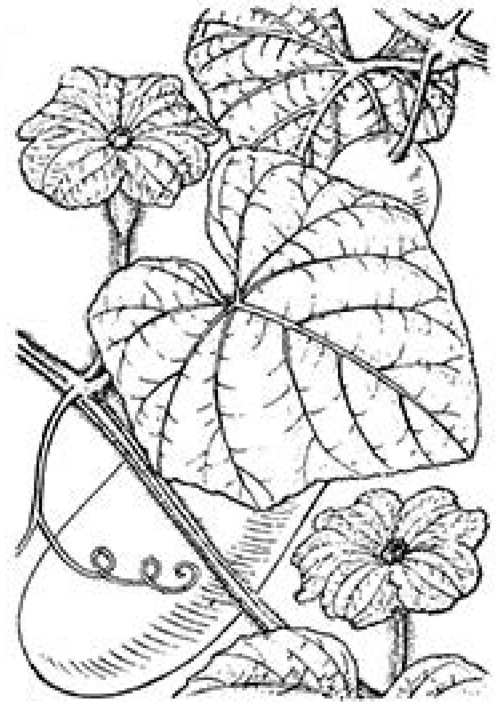
ゆふがほ （壺蘆）

Lagenaria leucantha *Rosby.*
var. clavata *Makino.*

あふりか及あじあノ原產ニシテ、人家ニ栽培スル一年生攀緣蔓草ニシテ毛アリ。莖ハ長蔓ヲ成シテ、兩岐セル卷鬚アリ。葉ハ有柄互生シテ、腎臟狀掌形ニシテ淺裂シ、軟毛アリ。夏日、白花ヲ腋生シ、一株ニ雌雄花ヲ開キ、雄花ハ長柄、雌花ハ短柄ヲ有ス。花冠ハ夕刻平開シテ五裂ス。下位子房ニ毛アリ。漿果ハ長大ニシテ往々 60–90cm ニ達シ、表面毛ヲ帶ビ、內部ニ白色ノ果肉ヲ藏ス。煮テ食ヒ、又乾瓢ヲ製ス。和名ハ夕顏ノ意ニテ夕刻ニ咲ク花ニ基ク。

第２６５圖

うり科



へうたん （蒲蘆）

Lagenaria leucantha *Rosby.*
var. Gourda *Makino.*

ゆふがほノ一變種ニシテ人家ニ栽培シ、一年生攀緣蔓草ニシテ毛アリ。莖ハ長ク延ビ、兩岐セル卷鬚アリ。葉ハ有柄互生シ、心臟狀圓形ヲ成シ、往々掌狀ニ淺裂ス、絨毛ヲ布ク。夏ノ夕、ゆふがほト同ジ白花ヲ開ク。漿果ハ中間ニ縊ヲ有シ、初メ毛ヲ帶ブ、味苦シ。成熟セル果實ニテ酒器ヲ製ス。大小種々アリ。小ナルヲせんなりべうたんト云フ。和名ハ瓢簞ヨリ出ヅ。

第２６６圖

うり科



ふ く べ

Lagenaria leucantha *Rosby*
var. depressa *Makino.*
(＝L. vulgaris *Ser.* var. depressa *Ser.*)

ゆふがほノ一變種、全株蒼綠色ニシテ軟毛ヲ被ル。雌雄同株。花ハ葉腋ニ單立シ、花冠ハ白色、輻狀ニシテ五尖裂シ、裂片ハ稍圓シ。果實極メテ大キク扁球形ヲ呈シ、徑30cmヲ超エ、其重サ10kg內外、時ニ30kgニ達ス、表面軟毛アレドモ熟スレバ脫落シ、表皮ハ硬化ス。主トシテ栃木縣地方ニテ栽培セラレ、藏果ヨリハ干瓢ヲ製シ、熟セル者ハ皮ヲ殘シテ炭入・花器等ノ細工物トシ頗ル雅趣アリ。

第２６７圖

うり科



ゆうがお
ひょうたん
ふくべ

→ さくいん

第268圖



うり科

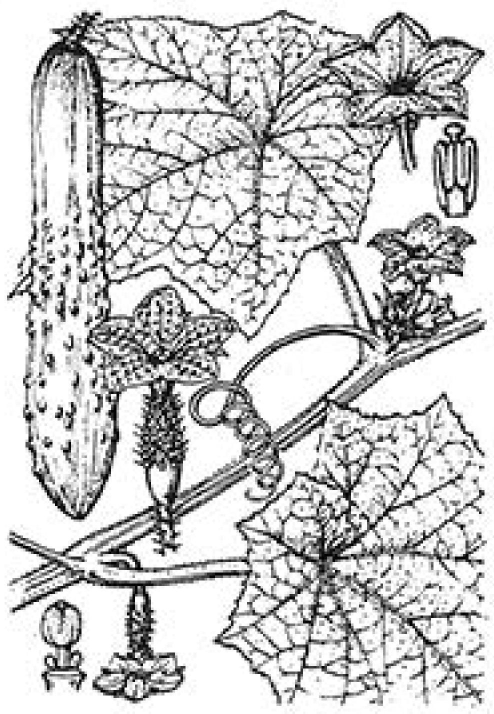
とうぐゎ (冬瓜)

一名　かもうり

Benincasa hispida *Cogn.*

熱帶ノ原產ニシテ畑ニ栽培スル一年生攀緣草本。莖ハ卷鬚ヲ具ヘ、長ク延ブ。葉ハ通常淺ク缺刻ヲ有シ、掌狀ヲ成ス。夏日黃色ノ雌雄花ヲ同株ニ開キ、合瓣ニシテ五裂ス。花梗又ハ下位子房等ニ毛多シ。漿果ハ大ニシテ圓形或ハ橢圓形ヲ成シ、大ナルハ徑30–50cm ニ及ブ。嫩果ハ全面軟毛ニ被ハルルモ、熟セバ脫落シ蠟白粉ヲ帶ブ。果實ヲ食用ニ供ス。又民間藥トシテ效用多シ。和名ハ冬瓜ニ基ク、かもうりハ毛アル故名ク、かもハ氈ナリ。

第269圖



うり科

きうり (胡瓜)

Cucumis sativus *L.*

南あじあ原產ノ一年生草本ニシテ普ク菜園ニ栽培セラル。蔓莖ハ卷鬚ヲ以テ攀緣シ、長ク延ブ。葉ハ有柄互生シ、掌狀淺裂ニシテ、裂片ハ銳尖三角形ヲ成シ、邊緣ニ微尖齒ヲ具ヘ、毛アリテ糙澁ス。夏日黃色ノ雌雄花ヲ同株ニ生ジ、花冠ハ五裂シテ皺アリ。雌花ハ花下ニ長形ノ子房アリテ刺毛ヲ有ス。漿果ハ圓柱形ニシテ、嫩キ時表面ニ小刺ヲ散布ス。果實ヲ食用ニ供ス。果汁ハ湯火傷ニ妙効アリ。和名ハ黃瓜ノ意、此瓜黃熟ス故ニ此名アリ。

第270圖



うり科

しろうり (越瓜)

Cucumis Melo *L.*
var. Conomon *Makino.*

熱帶ノ原產ナルまくはうりノ一變種ニシテ、廣ク園圃ニ栽培スル一年生ノ攀緣草本。莖ハ長ク延ビ、卷鬚アリ。花・葉ノ狀まくはうりト同ジ。果實ハ圓柱狀長橢圓形ニシテ長徑 20–30cm ニ達シ、外皮ハ平滑ニシテ白綠色ヲ帶ブ、之レヲ生食スト雖ドモ通常主トシテ奈良漬トス。あをうりハ此一品ニシテ其果實ノ用途相同ジ。和名ハ其瓜ノ表皮白綠色ナルニ基ク。

とうがん　かもうり　とうが
きゅうり
しろうり

まくはうり (甜瓜)

Cucumis Melo *L.*
var. Makuwa *Makino.*

南あじあノ原產ニシテ、園圃ニ栽培スル一年生草本。莖ハ卷鬚ヲ有シ、蔓性ニシテ長ク地上ニ延ブ。葉ハ有柄互生シ、掌狀淺裂ニシテ葉底心臟形ヲ呈ス。夏日黃色ノ雌雄花ヲ同株ニ生ジ、花冠五裂シテ大ナラズ。雌花ハ下部ニ子房アリ。漿果ハ通常圓柱狀橢圓形ヲ成シ、黃綠色ニ熟シ、一種ノ香氣有リテ味甘シ。熟果ヲ生食シ、未熟ナルモノヲ催吐劑ニ用ヰラル。和名ハ昔美濃眞桑村ニ作ルモノ上品ナリシ故斯ク名ケシナリ。ますくめろんハ此一品ニシテあみめろんノ和名アリ。

第271圖



うり科

すいくゎ (西瓜)

Citrullus vulgaris *Schrad.*

熱帶あじあ原產ノ一年生草本ニシテ、園圃ニ栽培ス。蔓莖ハ分岐セル卷鬚ヲ有シ、長ク延ビテ地上ニ匍フ。葉ハ有柄、互生シ、波狀ニ深裂シテ稍羽狀ヲ成シ、葉色稍白ヲ帶ブ。夏日淡黃色ノ有梗雌雄花ヲ同株上ニ開キ、花冠ハ小ニシテ五深裂ス。漿果ハ大形ニシテ、球形或ハ橢圓形ヲ呈シ、皮色種々アリ。果肉ハ頗ル多汁ニシテ通常赤色、時ニ黃色ノモノアリ。普ク食用トスル他民間藥ニモ供セラル。和名ハ西瓜ノ唐音ノ轉化セシモノナリ、故ニ和名ヲ上ノ假名トセリ。

第272圖



うり科

ころしんとうり

Citrullus Colocynthis *Schrad.*

熱帶あじあ・あふりか原產ノ多年生蔓草ニシテ糙澁毛アリ。花葉頗ルすいくゎニ類ス。兩岐セル卷鬚ニヨリ他物ニ攀緣ス。同株上ニ黃色ノ有梗雌雄花ヲ生ジ、五裂セル合瓣花冠ヲ有ス。果實ハ球形ニシテ黃熟シ、徑 10cm 內外、味極テ苦シ。乾果ヲ下劑ノ料ニ用ヰ、古魯聖篤實ト稱ス。種名ころしんちす(Colocynthis)ハ由緖アル古代ノ名ナリ。

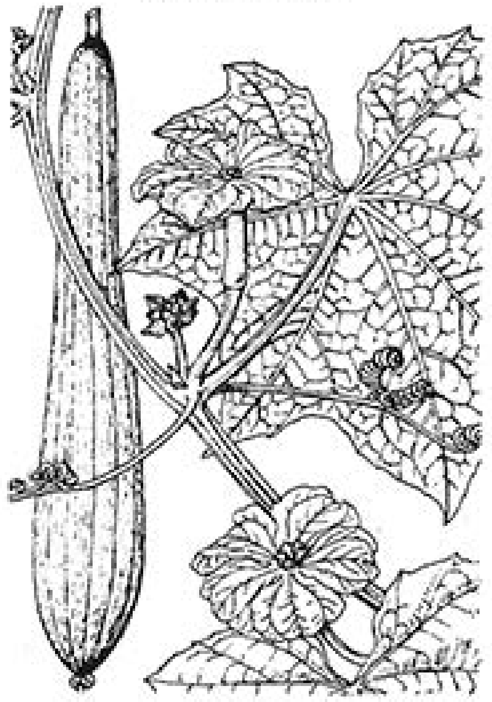
第273圖



うり科

まくわうり
すいか
ころしんとうり

第２７４圖



うり科

へ ち ま (絲瓜)

Luffa cylindrica *Roem.*

熱帶ノ原產ニシテ、廣ク培養セラルル一年生攀緣草本。莖ハ綠色ニシテ卷鬚ヲ有シ長ク延ブ。葉ハ有柄、互生シ、掌狀ニ分裂シ、裂片ハ尖レリ。夏秋ノ候、黃色ノ雌雄花ヲ同株ニ生ズ。雄花ハ總狀ヲ成シ、雌花ハ獨在ス。果實ハ長大ニシテ深綠色ヲ呈シ、ながへちまト稱スル一品ハ、長サ往々 1m 餘ニ至ル。嫩果ハ食用ニ供セラレ、乾果ノ網狀纖維ハ海綿ノ如ク種々ノ用途アリ。又莖ヲ截チテ所謂へちま水ヲ採リ、主トシテ化粧料ニ供ス。本品信州ニテとうりト云フ、とハいろはノへトちトノ中間ニ在ル故へち間ノ意ニテ其和名ヲ生ゼシト謂フ。

第２７５圖



うり科

つるれいし (苦瓜)

一名　にがうり

Momordica Charantia *L.*

舊世界熱帶地ノ原產ニテ、園圃ニ栽培スル一年生草本。蔓莖ハ細長ニシテ、卷鬚ヲ有シテ攀援ス。葉ハ有柄、互生、掌狀ニ分裂ス。夏秋ノ候黃花ヲ開キ、花梗ニ一綠苞アリ。同株ニ雄花・雌花ヲ生ジ、五裂セル合瓣花冠ヲ有ス。漿果ハ全面瘤狀突起ニ被ハレ、黃赤色ニ熟シテ開裂シ、紅肉ニ被ハレタル種子ヲ露ハス。果實ニ長短ノ別アリ、長キヲながれいしト云ヒ、嫩瓜ヲ食用トス。種子ヲ被ヘル紅肉ハ甜クシテ食スベク、果皮ノ味ハ苦シ、故ににが瓜ノ一名アリ、和名ハ蔓荔枝ノ意ニテ荔枝ハ其瓜ヲ之レニ比セシナリ、支那ニモ錦荔枝ノ名アリ。

第２７６圖



うり科

みやまにがうり

Schizopepon bryoniaefolius *Maxim.*

本邦中部以北ノ深山ニ生ズル一年生蔓草。葉ハ長柄アリ、心臟狀卵形ヲ呈シ、五乃至七角、先端尖リ、底部ハ心臟形ニシテ彎入部ハ圓形、質薄クシテ表面ニ毛アリ。卷鬚ハ葉ト對生シ二岐シテ甚ダ長シ。夏日開花、兩性花ハ株上其花ノミヲ生ジ每花葉腋ヨリ細梗ヲ以テ單立懸垂シ、花體極メテ小サク帶微黃白色。雄花ハ白色ニシテ株上雄花ノミヲ生ジ立チタル複總狀花序ヲ成シテ腋出ス。花冠ハ五裂シテ輻狀ヲ呈シ、裂片ハ卵狀披針形ナリ。雄蕊ハ三箇。花柱ハ三岐ス。漿果ハ長サ1cm內外、橢圓形ナレドモ多クハ稍歪ミ後チ開裂シ內ニ三種子ヲ藏ス。此種普通ハ皆兩性花ノミヲ生ズル株ナレドモ偶ニ雄花ノミヲ生ズル株ニ逢着ス、而シテ始メテ此雄株ヲ發見セルハ松村任三氏ニシテ同氏ハ明治十二年之レヲ岩代國會津地方ニ採集セリ、而シテ之レヲ精研シテ世ニ發表セシハ予ニシテ時ニ明治三十九年(1906)ナリ。

へちま
つるれいし　にがうり　ごーや
みやまにがうり

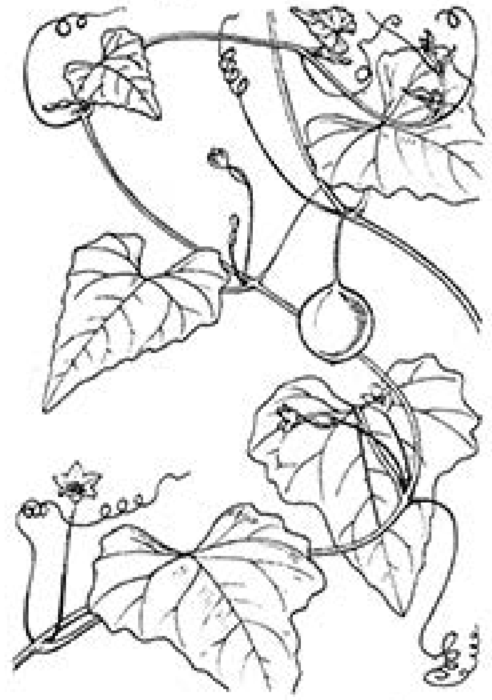
→ さくいん

すずめうり

Melothria japonica *Maxim.*

原野或ハ水邊等ニ生ズル一年生ノ蔓草。莖ハ細長ク、攀援シテ長ク延ブ。葉ハ有柄互生シ、卵圓形ニシテ質薄ク、柔クシテ毛ナシ。夏日雌雄ノ小形白花ヲ腋生ス。花冠五裂シ、雌花ハ花下ニ子房アリ。果實ハ絲狀梗ニテ下垂シ、球形ニシテ直徑 1cm 許アリ、平滑ニシテ初メ綠色、後熟スレバ灰白色ヲ呈シ、漿質。中ニ平キ小種子アリ。漢名 馬㼎兒(誤用)

第２７７圖



うり科

ごきづる (合子草)

Actinostemma lobatum *Maxim.* var. racemosum *Makino.*

水邊ニ生ズル一年生蔓草。莖ハ長サ 2m 許、卷鬚ヲ有シテ他物ニ攀緣ス。葉ハ有柄、互生シ、三角狀披針形ヲ成シテ先端尖リ、下部ハ稍三-五起ヲ呈ス。秋時多數ノ帶黃綠小花ヲ總狀ニ綴ル。萼片五、花瓣五アリ、共ニ細長ニシテ尖レリ。雌花ハ下位子房ヲ伴ヒ雄花穗ノ本ニ出デ、絲狀梗ヲ有ス。花後橢圓形ノ綠實ヲ下垂シ、熟スル時ハ果皮ノ上半蓋ノ如ク相離ル。中ニ大ナル黑色ノ二種子ヲ容レ、蓋ト共ニ落ツ。和名ハ合器蔓ノ意ニテ、其果實ノ狀ニ基ク。

第２７８圖



うり科

まつむしさう

一名　りんぼうぎく

Scabiosa japonica *Miq.*

山野ニ生ズル越年生草本。莖直立シ、高サ 60-90cm 內外、對生セル枝ヲ分ツ。葉ハ對生シテ羽狀ニ分裂ス。夏秋ノ候紫色ノ頭狀花ハ下ニ綠色總苞ヲ伴ヒテ、長梗ノ頂ニ着キ、其外圍ノ花ハ花冠五裂シ、大形脣狀ニシテ下脣片闊ク、內部ノ花ハ花冠稍整齊四裂シ、小形ナリ。每花小總苞ニヨリ圍擁セラル。四雄蕊アリテ分立シ、雌蕊ハ一。子房ハ下位。漢名 山蘿蔔(誤用)

第２７９圖



まつむしさう科

すずめうり
ごきづる
まつむしそう

第280圖



まつむしさう科

なべな

Dipsacus japonicus *Miq.*

山地ニ生ズル壯大ナル越年生草本。莖ハ粗大ニシテ直立シ、高サ1m以上ニ達シテ分枝シ、其質剛ク、刺アリテ粗澁ナリ。葉ハ對生シテ刺毛アリ、羽狀ニ分裂シ、裂片ハ卵圓形叉ハ橢圓形ニシテ鋸齒アリ、頂末ノ裂片ハ他ヨリ大ナリ。夏秋ノ候、紅紫色ノ小花多數頭狀ニ相集リ、長枝ノ頂ニ着キ、花下ニ總苞アリ。花冠四裂シ、四雄蕋アリ。果實ハ集リテ球ヲ成ス。漢名續斷ハ蓋シ同屬中支那產ノ別種ナラン。

第281圖



まつむしさう科

おになべな

一名　らしやかきぐさ

Dipsacus Fullonum *L.*

歐洲原產ノ越年生草本。莖ノ高サ1.5-2m、壯大ニシテ直立シ、莖面及葉裏ノ中脈上ニ多少ノ刺アリ。葉ハ廣披針形ヲ成シ、對生葉ハ其底部癒合シ、莖ヲ抱ク。秋時淡紫色ノ長大ナル頭狀花ヲ莖頂ニ着ケ、細花多ク集リ着ク。花冠四裂シ、四雄蕋アリ。子房ハ下位。果實ハ瘦果ナリ。果穗ノ鉤刺ヲ以テ羅紗ノ毛ヲ起スニ用ウ。此鉤刺ハ、卽チ每花ニ伴フ苞ノ强化セルモノナリ。所謂ちーせる是レナリ。

第282圖



をみなへし科

かのこさう

一名　はるをみなへし

Valeriana officinalis *L.*
var. latifolia *Miq.*

山地ノ稍濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ、地下枝ニヨリ繁殖ス。莖ハ直立シ、高サ30-60cm許ニ達ス。葉ハ對生シテ羽狀葉ヲ成シ、質軟ナリ。初夏ノ候、淡紅色ノ美麗ナル細花ヲ多數梢頭ニ集メ着ケ、繖房花穗ヲ成ス。花冠五裂シテ下ハ筒ヲ成シ、三雄蕋アリ。果實ハ其萼冠毛狀ヲ呈シ、風ニ從テ飛ブ。根ヲ纈草根ト稱シテ藥用ニ供ス。纈草ハかのこさうヲ漢字ニテ書キタルモノニテ漢名ニ非ラズ、之レヲけつさう(きつさうハ誤)ト云フハ醫藥界ノ慣例ナリ。

なべな
らしゃかきぐさ
かのこそう　はるおみなえし

→ さくいん

つるかのこさう

一名　やまかのこさう

Valeriana flaccidissima *Maxim.*

山地ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ全體ノ質柔軟ナリ、故ニ最モ軟カナル意ノ種名ヲ有ス。莖ノ高サ30-60cm、基部ニ細長ナル匐枝ヲ出シテ繁殖ス。葉ハ對生シ、羽狀ニ分裂ス。初夏莖頭ニ白色微紅ノ小花ヲ繖房狀ニ開ク。花冠ハ五裂シ、下部ハ筒ヲ成ス。三雄蕋ト一花柱トヲ有ス。子房ハ下位ニシテ細小ナリ。萼ハ花後果實上ニ冠毛狀ヲ成シ、風ニ隨ヒ、果實ヲ伴ヒテ遠近ニ散布ス。

第283圖



をみなへし科

のぢしゃ

Valerianella olitoria *Moench.*

歐洲原產ノ一年生或ハ二年生草本。莖ハ高サ10-30cm許、細長ニシテ叉狀ニ分岐ス。葉ハ對生シ、下部ノ者ハ長倒卵形ニシテ、上部ノ葉ハ長橢圓形ナリ。全邊ニシテ、葉底莖ヲ抱ク。夏時淡靑色ノ小花ヲ枝端ニ密生ス。花冠五裂シ、下ハ筒ヲ成シ、三雄蕋ト一花柱トヲ有ス。子房ハ下位。果實ハ小ニシテ稍平扁ナリ。葉ヲさらどトシテ食用ニ供ス、故ニ野萵苣ノ和名アリ。

第284圖



をみなへし科

をみなへし (黃花龍芽)

一名　をみなめし

Patrinia scabiosaefolia *Link.*

山野ニ生ズル多年生草本。新苗ヲ株側ニ分チテ繁殖ス。莖ハ直立シ、高サ1m内外。葉ハ對生シテ羽狀ニ分裂シ、裂片狹シ。莖・葉共ニ毛少シ。秋時梢ニ分枝シ、黃色ノ細花ヲ梢頭ニ攅簇シ、繖房花穗ヲ成ス。花冠ハ五裂シ、筒部短シ。四雄蕋、一花柱アリ。子房ハ下位。果實ハ小形ニシテ橢圓形ヲ呈シ、團扇狀ノ苞ナシ。秋ノ七くさノ一ニシテ通常女郞花ト書ケドモ是レ漢名ニ非ズ。漢名 敗醬(誤用)

第285圖



をみなへし科

つるかのこそう　やまかのこそう
のぢしゃ
おみなえし　おみなめし

第２８６圖



をみなへし科

をとこへし (敗醬)

一名　をとこめし

Patrinia villosa *Juss.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ、株本ヨリ長キ匐枝ヲ地上ニ出シテ繁殖ス。莖ハ直立シテ高サ 1m 内外ニ及ブ。葉ハ對生シ、往々羽狀ニ分裂シ、裂片ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ、頂片最モ大ナリ、莖ト共ニ細毛多シ。秋時白色ノ細小花ヲ梢頭ニ攢簇シ、繖房花穗ヲ成ス。花冠五裂シ、筒部短シ。四雄蕋、一花柱アリ。子房ハ下位。花後果下ノ小苞擴大シテ團扇狀ヲ呈ス。飢饉時ニ葉ヲ食用トス。處ニヨリとちなノ方言アリ。

第２８７圖



をみなへし科

きんれいくゎ

一名　はくさんをみなへし

Patrinia palmata *Maxim.*

各地ノ高山又ハ山地ニ見ル多年生草本。莖ノ高サ 30cm内外、葉ハ對生シテ長柄ヲ具ヘ、掌狀ヲ成シテ三–五中裂シ、裂片ハ粗鋸齒ヲ有ス。葉裏ノ脈上ニ粗毛アリ。夏時黃色ノ細小花ヲ梢上ニ綴リ繖房花穗ヲ成ス。花冠ハ五裂シ、下部ハ筒ヲ成シ、且ツ短キ小距アリ。果實ハ橢圓形ニシテ翼狀ヲ呈セル一苞ヲ伴フ。一種花冠ノ距極テ短ク、只膨起スルノミナルアリ、之レヲこきんれいくゎト云フ。和名ハ金鈴花ノ意ニテ花狀ニ基ク。漢名 地花菜(誤用)

第２８８圖



をみなへし科

まるばきんれいくゎ

Patrinia gibbosa *Maxim.*

北部山中ノ濕潤地ニ生ズル多年生草本。全草殆ンド毛無ク一種ノ異臭アリ。莖ハ直立シテ圓柱形、高サ 30–50cm許。葉ハ疎ニ對生シテ柄ヲ具ヘ廣橢圓形或ハ卵圓形、長サ10–15cm、羽狀ニ淺裂シ、裂片ハ三角形ヲ呈シ更ニ鋸齒ヲ刻ム、表面黃綠色裏面ハ淡綠色ニシテ脈絡鮮明ナリ。八月、梢頭ニ平頂ノ繖房花序ヲ成シ細黃花ヲ綴ル。花冠ハ高脚盆狀ニシテ基部ニハ圓キ短距アリ。裂片ハ五箇、圓ク、外反ス。雄蕋ハ四箇、花冠ヨリ超出ス。果實ニハ增大セル宿存萼片アリテ膜質翅狀ヲ成シ附屬ス。和名ハ圓葉金鈴花ニシテ其圓葉ハ同屬きんれいくゎノ深裂葉ニ對比シテ謂ヒ、敢テ全邊ナル圓形葉ヲ意味スルニハ非ザルナリ。

おとこえし　おとこめし
きんれいか
まるばきんれいか

→ さくいん

第２８９圖



をみなへし科

ちしまきんれいくゎ

一名　たかねをみなへし

Patrinia sibirica *Juss.*

北海道ノ高山等ニ生ズル多年生草本。莖低ク、其高サ10cm 内外アリ。葉ハ對生シ、莖ノ脚部ニ相集リテ叢生スルヲ常トス。倒卵形ニシテ、往々羽狀ニ分裂ス。夏時、葉中ニ花莖ヲ出シ、頂ニ黃色ノ數花ヲ簇生シ、花叢下ニ羽狀セル葉狀苞ヲ有ス。合瓣花冠ハ五裂シ、四雄蕋アリ。子房ハ下位ナリ。

第２９０圖



れんぷくさう科

れんぷくさう

一名　ごりんばな

Adoxa Moschatellina *L.*

山地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ白色橫走シ、末端肥厚シ、粗ニ鱗片ヲ有ス。莖高サ 17cm 内外。根生葉ハ長柄ヲ有シ、三箇又ハ九箇ノ小葉ヨリ成リ、莖葉ハ三裂ス。初夏ノ候、黃綠色ノ小花ヲ莖頂ニ開キ、五箇相聚團ス。上位ノ一花ハ花冠四裂シテ八雄蕋ヲ有シ、側方ノ四花ハ五裂シテ十雄蕋アリ。果實ハ乾質ノ核果ニシテ、三乃至五ノ小堅果ヨリ成ル。和名ハ其苗偶然福壽草ニ連ナリ來リタルヲ見シ人始メテ連福草ノ名ヲ唱ヘ出セシト云フ。

第２９１圖



すひかづら科

きばなうつぎ

Calyptrostigma
Maximowiczii *Makino.*

本邦中部ノ深山ニ生ズル落葉灌木。高サ 1.5m 内外ニシテ枝ヲ分チ、葉ハ對生シ、橢圓狀卵形ニシテ末尖リ、上部ノ葉ニハ葉柄ナシ。邊緣ニ鋸齒アリ、質薄クシテ毛アリ。夏日、花ヲ枝上葉腋ニ出シ、數多カラズ。花冠ハ黃色漏斗狀ヲ成シテ五裂シ、花中ニ五雄蕋アリテ聚葯ス。下位子房ノ頂ニアル萼片ハ相合シテ一方ノ裂ケタル筒ヲ成ス。

ちしまきんれいか　たかねおみなえし
れんぷくそう　ごりんばな
きばなうつぎ

第２９２圖

すひかづら科



うこんうつぎ

Calyptrostigma Middendorffiana *Trautv. et Mey.*

北國ノ深山ニ生ズル落葉灌木。高サ1.5m内外、葉ハ對生シ、卵圓形ニシテ鋸齒アリ、上部ノ葉ハ殆ド無柄ナリ。夏時、枝梢ニ有梗ノ綠黃花ヲ着ク。花冠ハ鐘狀漏斗形ヲ成シテ五裂シ、花中ニ五雄蕊アリテ葯ハ相接ス。萼ハ兩脣形ヲ成シ、下位子房ノ頂ニ立ツ。

第２９３圖

すひかづら科



にしきうつぎ

Weigela nikkoensis *Makino.*

野州日光山等ノ山地ニ生ズル落葉灌木。高サ2-3m。葉ハ葉柄ヲ以テ對生シ、長卵形或ハ楕圓形ニシテ末尖リ、鋸齒ヲ具ヘ、下面ニ毛ヲ生ズ。夏時花ヲ聚繖狀ニ開キ、花冠ハ五裂セル漏斗狀ヲ呈シ、初メ白色、後紅色ト成ル。花中ニ五雄蕊ト菌狀柱頭ヲ有スル一花柱トアリ。子房ハ下位ニシテ瘦長。頂ニ五片ノ狹長ナル萼片アリ。花初メ白色、後赤變スル故此和名アリ。

第２９４圖

すひかづら科



はこねうつぎ

Weigela coraeensis *Thunb.*

海ニ近キ地ニ自生スル落葉灌木ニシテ、往々庭園ニ栽植ス。高サ3-5m許ニ達シ、葉ハ有柄對生シ、楕圓形ニシテ鋭尖頭、鋸齒緣ヲ成シ、質稍厚ク、通常毛ナシ。初夏ノ候、新枝ノ葉腋ニ多數ノ花ヲ着ク。花冠ハ漏斗形ヲ成シテ五裂シ、初メ白色ニシテ、漸次紅紫色ニ變ズ。五雄蕊ト菌狀柱頭アル一花柱トアリ。和名ハ箱根空木ノ意ナレドモ、同山ニ在ルモノハ別種ニシテ、畢竟誤認ニ出ヅ。

たにうつぎ

Weigela hortensis *C. A. Mey.* forma spontanea *Makino.*

山地ニ自生スル落葉灌木。高サ2-3m。葉ハ對生シ、卵形或ハ長楕圓形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒アリ、葉裏ニ白色ノ絨毛多シ。花冠ハ紅色、筒狀漏斗形ニシテ上部膨大シ、邊緣五裂シ、五雄蕊一花柱ヲ有ス。六月頃、小枝頭並ニ葉腋ニ聚繖花序ヲ成ス。此一變種ニべにうつぎアリテ通常觀賞品トシテ人家ニ栽培セラル。
漢名 楊櫨（誤用）

第２９５圖



すひかづら科

やぶうつぎ

Weigela floribunda *C. A. Mey.* (=Diervilla floribunda *Sieb. et Zucc.*)

中部以西ノ山地ニ自生スル落葉灌木。高サ2mヲ超エ、全株密ニ絨毛ヲ被ル。葉ハ對生シ極メテ短キ柄ヲ具ヘ楕圓形ニシテ鋭尖頭、楔形底又ハ狹底、裏面ニハ密絨毛ヲ生ジ、葉色往々紅紫色ヲ帶ブ。花ハ六月頃同年ノ新枝ニ頂生及ビ腋生シ、初メヨリ暗赤色ヲ呈ス。萼筒ニハ密絨毛アリ。萼片ハ五箇、狹細。花冠ハ側向シ漏斗狀鐘形、長サ3cm内外、外面ニ密毛ヲ有シ細長クシテ漸次豐大スレドモ舷部ハ展開セズ。雄蕊五箇、閉在、白色ノ柱頭ノミ花冠外ニ挺出ス。蒴果ハ長楕圓體、外側密毛アリ、長サ2cm内外。開裂シテ鋸屑狀ノ有翼種子ヲ出ダス。

第２９６圖



すひかづら科

びろうごうつぎ

Weigela sanguinea *Nakai* var. Nakaii *Makino.* (=Diervilla sanguinea *Nakai*; D. sanguinea *Nakai* var. Nakaii *Makino.*)

中部ノ山地ニ生ズル落葉灌木。高サ2-3mニ達シ、枝梢長クシテ往々垂ル。葉ハ對生シ短柄アリ倒卵形或ハ楕圓形ニシテ長サ5-10cm、鋭尖頭ヲ成シ緣ニ鋸齒ヲ具ヘ兩面ニ毛アリ、殊ニ裏面中脈ハ白絨毛ヲ以テ被ハルヲ以テ顯著ナリ。花ハ六七月葉腋ニ開キ、初メヨリ濃紅色ヲ呈ス。萼片ハ五箇、線形ニシテ直立シ毛多シ。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ筒部ハ稍急ニ擴大シ、外面ニハ軟毛ヲ布ク。蒴果ハ狹長楕圓形ニシテ毛ヲ殘存シ、熟スレバ中軸ヲ殘シテ二片ニ開裂スルコト同屬他種ト相同ジ。和名天鵞絨空木ハ體上ニ軟細毛アルヲ以テ名ク。

第２９７圖



すひかづら科

第２９８圖



すひかづら科

すひかづら（忍冬）

一名　にんどう

Lonicera japonica *Thunb.*

山野ニ自生スル常綠藤本ニシテ、右旋蔓ヲ成シ長ク延ブ。葉ハ長橢圓形全邊(嫩莖ニハ稀ニ羽裂葉ヲ生ズ)ニシテ對生、葉柄極メテ短ク、冬ヲ凌デ凋マズ、故ニ忍冬ノ漢名アリ。初夏葉腋ニ花ヲ開キ芳香アリ、花ハ二箇相比ビ、下ニ對生セル葉狀苞ヲ伴ヒ、往々枝梢ニ花穗狀ヲ成ス。白色或ハ淡紅色、後チ黄色ニ變ジテ凋ム、故ニ又金銀花ノ漢名アリ。萼細微。花冠細長、上部五裂シテ脣形ヲ成ス。五雄蕋、一花柱アリ。漿果ハ黒熟。莖・葉ヲ藥用トス。

第２９９圖



すひかづら科

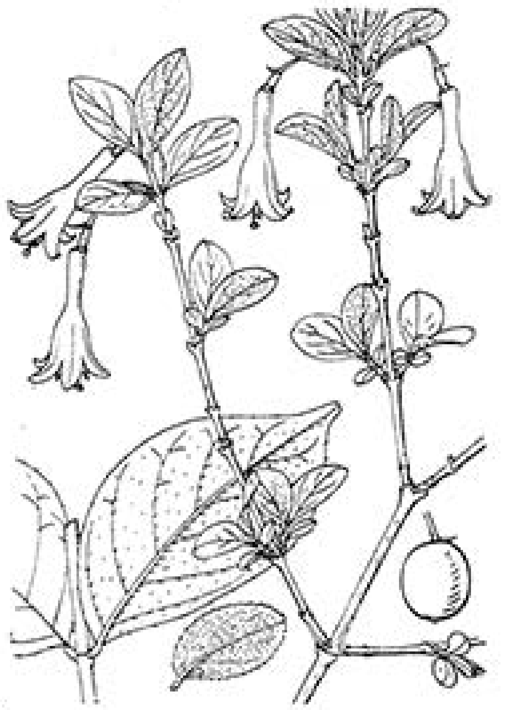
うぐひすかぐら

一名　うぐひすのき

Lonicera gracilipes *Miq.*
var. glabra *Miq.*

山野ニ自生スレドモ、又觀賞ノ爲メ庭園ニ植ウル落葉小灌木。高サ1.5–3m。幹ニ枝多シ。葉ハ有柄對生シ、橢圓形或ハ廣卵形ニシテ無毛、嫩キ時ハ邊緣暗紅紫色ヲ帶ブ。春月葉ト共ニ其葉腋ニ細長ナル花梗ヲ出シテ開花シ、花下ニ狹長ノ一苞アリ。花冠ハ淡紅色稍曲レル漏斗狀ニシテ先端五裂ス。漿果ハ橢圓形ニシテ初メ綠色、熟シテ鮮紅色ヲ呈ス。小兒往々採リ食フ。漢名 鸎駄布袋(誤用)

第３００圖



すひかづら科

やまうぐひすかぐら

Lonicera gracilipes *Miq.*
var. genuina *Makino.*

うぐひすかぐらト同樣山野ニ自生スル落葉ノ小灌木、花及果實ニ於テハうぐひすかぐらト異ナル所ナシト雖モ、葉ノ兩面ニ粗毛散生シ、邊緣ニモ亦毛アルヲ異點トス。枝極瘦長、灰色ヲ呈ス。葉ハ對生シ極短ノ柄アリ、廣卵形或ハ廣橢圓形ニシテ質薄クシテ洋紙狀、全邊ナリ。春日猶ホ淺クシテ淡紅花ヲ發ラキ新シキ葉腋ヨリ下垂シ、概ネ一花ヨリ成ル。果實ニハ毛ナク、廣橢圓狀球形ヲ呈シテ夏日紅熟シ、一見なつぐみノ如シ。

すいかずら　にんどう
うぐいすかぐら　うぐいすのき
やまうぐいすかぐら

→ さくいん

第３０１圖



すひかづら科

みやまうぐひすかぐら

Lonicera gracilipes *Miq.*
var. glandulosa *Maxim.*
(＝L. tenuipes *Nakai* et varr.)

山地ニ自生スル落葉灌木ニシテ多ク枝ヲ分チ高サ2m內外ニ達ス。枝及ビ葉ニハ褐色ノ毛ヲ被ル。葉ハ廣橢圓形或ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ3-5cm ヲ算シ、質薄ク、短柄アリ。初夏ノ候、花ヲ葉腋ニ單立稍下垂シ、花梗及ビ子房ニハ腺毛ヲ密生ス。細キ花梗ノ先端ニハ鍼狀ノ苞アリテ、通常一苞ノミ大ナリ。花冠ハ淡紅色、長サ1.5cm 內外、上部五裂シ、花柱ニハ毛ヲ生ズ。果實ハ橢圓形、熟シテ紅色、漿質ニシテ、腺毛ヲ被ル。

第３０２圖



すひかづら科

くろみのうぐひすかぐら

一名　くろみのうぐひす・くろうぐひす

Lonicera caerulea *L.*
var. emphyllocalyx *Nakai.*
(＝L. emphyllocalyx *Maxim.*)

本邦中部以北ノ亞高山帶ニ生ズル落葉小灌木。高サ1m ニ滿タズ。枝極剛直ニシテ密生シ、莖ノ皮ハ能ク剝離ス。葉ハ對生シ、橢圓形、稍霜色ヲ帶ビテ有毛。花ハ七月頃新條ノ基部ノ葉腋ニ出デ側向或ハ點頭ス。癒着セル子房上ニ二花冠アリテ長サ1.5cm內外、黄白色ヲ呈シ漏斗狀鐘形ニシテ五淺裂シ、裂片ハ皆同形ナリ、外面ニハ短毛ヲ布ク。小苞ハ全ク癒合シテ子房ヲ包ミ、子房ハ成熟シテ碧黒色ノ漿果ト成リ殆ンド球形ヲ呈シ味甘クシテ食フベシ。

第３０３圖



すひかづら科

へうたんぼく

一名　きんぎんぼく

Lonicera Morrowii *A. Gray.*

山野自生ノ落葉灌木、時ニ觀賞ノ爲メ人家ニ栽エラル。高サ1.5m內外、繁ク分枝ス。葉ハ對生、橢圓形、全邊ニシテ毛アリ。初夏、枝上葉腋ニ短梗ヲ抽キ、通常二花ヅツ竝ビ開ク。合瓣花冠ハ五深裂シ、稍不整齊ナリ。初メ白色、後黄色ニ變ズ。雄蕋ハ五。漿果ハ球狀、赤熟シ、二箇接着シテ瓢簞狀ヲ呈ス、故ニ共和名アリ。劇毒ヲ有ス。

みやまうぐいすかぐら
くろみのうぐいすかぐら　くろみのうぐいす　くろうぐいす
きんぎんぼく　ひょうたんぼく

第３０４圖

すひかづら科



おほばへうたんぼく

一名　あらげへうたんぼく

Lonicera strophiophora *Franch.*

(＝L. pilosa *Maxim.*)

中部以北ノ深山ニ自生スル落葉灌木。高サ2mニ達ス。葉ハ卵狀橢圓形、先端ハ漸次尖リ、底部ハ圓ク、膜質且硬質ニシテ兩面共ニ開出セル粗毛ヲ布キ、短柄アリ。五月、新葉ト共ニ開花ス。花梗ノ基部ハ多數ノ大形鱗片ニ包マル。花ハ豐大ニシテ長サ2cmヲ超エ下向シ、漏斗狀ヲ成シ、基脚ニ膨出部ヲ有シ、淡黄色ヲ呈シ、稍整形ニシテ裂片五箇ハ同大ナリ。子房ハ二箇ヅツ離レ相並ビテ出デ有毛ナリ。其基部ニハ大ナル尖レル卵形ノ二苞ヲ具フルノ殊徴アリ。熟シテ紅色ノ圓キ漿果ヲ結ブ。和名大葉瓢簞木ハ德川時代ニ名ケラレタル本種最舊ノ和名ナリ、荒毛瓢簞木ハ明治時代ニ名ケラレ其葉ノ粗毛ニ基キシ名ナリ。

第３０５圖

すひかづら科



きだちにんどう

一名　たうにんだう・てうせんにんだう

Lonicera affinis *Hook. et Arn.*
var. mollissima *Makino.*

(＝L. mollissima *Bl.*; L. affinis *Hook. et Arn.* var. pubescens *Maxim.*; L. hypoglauca *Miq.*)

南方暖地ノ海岸ニ近キ林中ニ生ズル纏繞性ノ灌木。嫩キ時ニハ莖・葉共ニ長キ淡褐色ノ絹毛ヲ被ル。葉ハ短柄アリテ對生シ、卵形或ハ長卵形ニシテ鋭ク尖リ、底部ハ多クハ圓ク、革質ニシテ表面濃綠色、光澤アリ、細脈ハ稍凹ム、裏面ニハ短絨毛ヲ密布シ又紅色ノ腺點ヲ布ク。七月、毎葉腋ニ一梗ヲ出ダシテ二乃至四花ヲ直立ス。基部ニ二苞並ニ四小苞アリ。花ハ兩脣細筒、長サ5cm内外、すひかづらノ花ニ似テ、瘦細、上脣ハ闊クシテ四淺裂シ、下脣ハ細クシテ卷キ、初メ白ク後ニ黄化ス。五雄蘂、一雌蘂共ニ挺出ス。子房ハ下位ニシテ二箇相竝ビテ無柄、漿果ハ黑色、廣橢圓形ヲ呈シ頂ニ短嘴ヲ成ス。和名木立忍冬ハ灌木狀ヲ成セルヨリ云ヒ、唐忍冬・朝鮮忍冬ハ共ニ國外品ト誤認セシ名ナリ。

第３０６圖

すひかづら科



つきぬきにんどう

Lonicera sempervirens *Ait.*

北米原產ノ常綠藤本ニシテ觀賞品トシテ栽培ス。長サ3m餘ニ達シ、多ク分枝ス。葉ハ對生シ、倒卵形ニシテ鋸齒ナク、花下ニアル上葉一二對ハ葉脚癒合シ、宛ラ莖ヲ以テ之ヲ貫ケル態アルニ因リ其和名ヲ有ス。五月頃枝梢上ニ層ヲ成シテ美麗ナル帶黄紅色ノ花ヲ輪生ス。花冠ハ長漏斗狀ヲ成シテ先端五裂シ、長サ2cm許、五雄蘂一花柱ヲ有ス。子房ハ下位。

あらげひょうたんぼく　おおばひょうたんぼく
きだちにんどう　とうにんどう　ちょうせんにんどう
つきぬきにんどう

→ さくいん

こつくばね

一名　つくばねうつぎ・ひめつくばね・うさぎかくし

Abelia spathulata *Sieb. et Zucc.*

諸國ノ淺山ニ多キ落葉灌木ニシテ枝極多シ。高サ1-2m、嫩枝ハ赤褐色ヲ呈シ概ネ平滑光澤ナレドモ老成スレバ表皮ハ不規則ニ割レ眼ヲ生ジ灰色ヲ帶ブ。葉ハ卵形或ハ卵狀橢圓形ヲ呈シ長サ2-3cm、短柄ヲ以テ對生シ、上半疎波狀鋸齒アリテ先端ハ鋭尖、裏面ハ淡色ニシテ中脈下半ニ白鬚毛ヲ密生ス。五月頃、枝端三五花集リテ聚繖花序ヲ成シ、黄白色ニシテ美ナリ。萼片ハ狹長橢圓形ニシテ五箇。花冠ハ筒狀鐘形、長サ2.5cm内外、筒部ノ下部ハ細ク、中邊ヨリ腹面ノミ歪ミテ膨出ス、鮫部ハ左右相稱ニシテ五淺裂シ、裂片ハ開出シ鈍頭ヲ成シ、下側ノ者内面ニ濃黄斑アリ。五雄蘂內在シ、一花柱ハ雄蘂ヨリ高シ。子房ハ下位、細長、有毛、無柄。和名小衝羽根ハびゃくだん科ノつくばねニ對セル古來ノ稱ニシテ衝羽根ハ其果實ノ頂ニ輻狀ヲ成セル宿存五萼片ヲ冠セル狀ニ基ク、衝羽根空木ノうつぎハ其樹うつぎノ態アレバ云ヒ、兎隱しハ其枝葉繁密ニシテ兎ヲ隱蔽スルニ足ルノ意ナリ。

第３０７圖

すひかづら科



きばなこつくばね

誤稱　こつくばねうつぎ

Abelia serrata *Sieb. et Zucc.*

本邦中部以西ノ山地ニ分布スル多枝繁葉ノ落葉灌木。新條ハ赤褐色ナレド、二年目ヨリ淡褐色ト成リ且不規則ニ開裂ス。葉ハ對生、卵狀披針形或ハ卵形、長サ2-4cmヲ算シ上半部ニノミ鈍鋸齒アリ。表面深綠色ニシテ光澤アリ往々紫染ス。裏面ハ淡色、中脈ニハ白絨毛ヲ布ク。花序ハ枝端ニ出デ二乃至七花ヲ頭狀ニ着ケ、五月ヨリ七月ニ亙リテ開ク。萼筒ハ下位子房ト癒合シ細長。萼片ハ二箇或ハ三箇、橢圓形ニシテ鈍頭ナレドモ時ニ一二鈍鋸齒ヲ刻ム。花ハ1-2cm長アリテ漏斗狀ヲ成シ淡黄色ヲ呈シ、先端五裂シ左右相稱ナリ。雄蘂ハ五箇アリテ花冠ノ漏斗部ヨリハ短シ。つくはねうつぎニ似タリト雖ドモ萼片少數ニシテ容易ニ兩者ヲ區別シ得。一變種ニろっかふきばなこつくばね (var. viridiramea *Makino*) アリ、枝葉全然綠色ニシテ播州六甲山ニ產ス。和名ハ黄花小衝羽根ノ意ニシテ其樹小衝羽根ニ似テ其花黄色ナレバ斯ク云フ、今日之レヲこつくばねうつぎト云フハ誤ナリ。

第３０８圖

すひかづら科



りんねさう

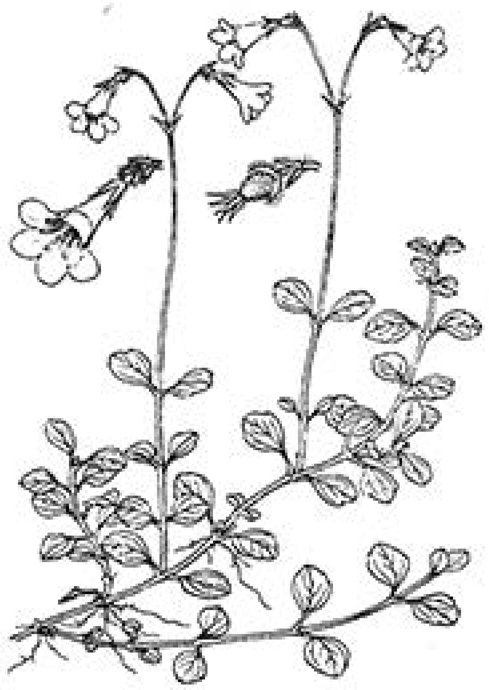
一名　えぞありどほし・めをとばな

Linnaea borealis *L.*

高山ニ生ズル草狀ヲ呈セル矮小灌木本。莖ハ地上ヲ匐ヒ、針線狀ニシテ二列ニ葉ヲ對生ス。葉ハ倒卵形又ハ廣橢圓形、長サ1cm許、短柄ヲ具ヘ、常綠ニシテ邊緣上半ニ少數ノ鋸齒アリ。花ハ七月ニ開キ高サ5-10cm許ニ直立セル枝端ニ頂生シ、常ニ二箇ヅツ微腺毛アル細梗ヲ以テ左右ニ相竝ビ點頭ス。萼片ハ四箇、萼筒ハ卵狀橢圓形ニシテ腺毛アリ。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ白質淡紅色ヲ呈シ、鮫部ハ五裂シ、二强雄蘂ヲ有シ其二本ハ短シ。子房ハ三室ヨリ成ル。和名りんね草ハ其學名ト共ニ近世植物分類學ノ基礎ヲ据エタル瑞典國りんね氏ヲ紀念セルナリ、蝦夷蟻通しハ北海道ニ產シテ草狀ありどほし狀ヲ成セバ云ヒ、めをと花ハ夫妻花ニシテ其花對ヲ成セバ云フ。

第３０９圖

すひかづら科



つくばねうつぎ　こつくばね
こつくばねうつぎ　きばなこつくばね
りんねそう　えぞありどおし　めおとばな

→ さくいん

第310圖

すひかづら科



がまずみ

Viburnum dilatatum *Thunb.*

山野ニ自生スルモ時ニ人家ニ栽エラルル落葉灌木ニシテ嫩枝ニ毛アリ、高サ1.5–2.5m許ニ達ス。葉ハ對生シ、廣キ倒卵形或ハ圓形ヲ成シ、短ク尖リ、邊縁ニ不齊ノ齒牙ヲ有シ、表裏共ニ毛アリ。初夏、枝端ニ多數ノ白色小花ヲ繖房狀ニ攅簇ス。花冠ハ五深裂シ、五雄蕋アリ。後枝端ニ相集マリテ紅色ノ漿果ヲ結ビ、小兒往々採リ食フ。稀ニ黃實ノ品アリ、之レヲきんがまずみ又きみのがまずみト云フ。漢名 莢蒾(慣用)

第311圖

すひかづら科



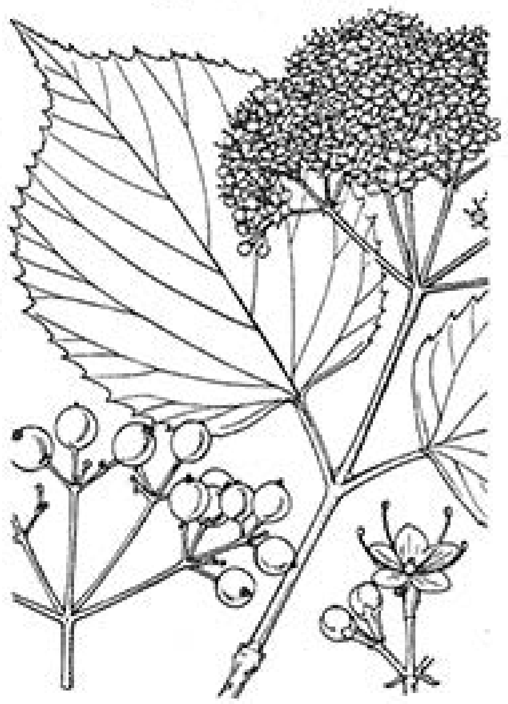
こばのがまずみ

Viburnum erosum *Thunb.*

山野ニ自生スル落葉灌木。高サ1.5–2.5mニ達ス。小枝ニ細毛アリ。葉ハ對生シ、短柄ニシテ長卵形或ハ卵狀長橢圓形ヲ成シテ尖リ、低三角形ノ齒牙ヲ具ヘ、表裏共ニ細毛ヲ帶ブ。初夏枝端ニ小白花ヲ繖房狀ニ攅簇ス。花冠ハ五深裂シ、五雄蕋アリ。花後赤色球形ノ小サキ漿果ヲ結ビ、枝頭ニ相集マル。

第312圖

すひかづら科



みやまがまずみ

Viburnum Wrightii *Miq.*

山中ニ自生スル落葉灌木。高サ2–3mニ達ス。嫩枝ニ毛ナシ。葉ハ對生ニシテ廣キ倒卵形ヲ成シ、先端短尾狀ヲ呈シテ尖リ、葉縁ニ不齊ノ齒牙アリ、葉面稀薄ニ毛ヲ帶ブ。夏日枝端ニ繖房狀ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ攅簇ス。花冠ハ五深裂、雄蕋ハ五、漿果ハ圓形ニシテ赤熟ス。

ごまぎ

Viburnum Sieboldii *Miq.*

山中或ハ原野ニ自生スル落葉小喬木。高サ凡2–5m許ニ達ス。葉ハ有柄對生シ、長橢圓形乃至倒卵形ニシテ鋸齒アリ、長サ5–15cm許、支脈多ク、皺面ヲ成シテ光澤アリ、裏面ノ脈上ニ白毛ヲ帶ブ。五月頃枝端ニ花梗ヲ出シ、繖房狀ヲ成シテ細白花ヲ攅簇ス。花冠ハ五裂、雄蕋ハ五、子房ハ下位。漿果ハ赤熟ス。葉ニごまニ似タル一種ノ臭氣アリ。故ニ胡麻木ノ和名アリ。

第313圖



すひかづら科

やぶでまり (蝴蝶戯珠花)

Viburnum tomentosum *Thunb.*

山野ニ生ズル落葉灌木ニシテ、高サ3m餘ニ達ス。新枝ニ毛アリ。葉ハ對生シ、橢圓形或ハ圓形ニシテ短ク尖リ、鋭鋸齒縁ヲ成シ、長サ凡7–11cm許、裏面ニ密毛アリ、新枝ノモノハ稍長形ヲ呈ス。四五月、枝上ニ小花枝ヲ出シ、繖房狀ヲ成シテ多數ノ白花ヲ集メ着ク、外邊ニ大ナル裝飾花ヲ開キテ中央ノ正花ヲ圍ム。正花ハ花冠五深裂シ、雄蕋五、下位一子房アリ。果實ハ初メ赤ク、後黑熟ス。

第314圖



すひかづら科

てまりばな (繡毬?)

一名　おほでまり

Viburnum tomentosum *Thunb.*
var. plicatum *Maxim.*

やぶでまりノ變種ニシテ、觀賞ノ爲メ人家ニ栽植スル落葉灌木。高サ3m餘。枝ニ細毛アリ。葉ハ有柄對生シ、稍圓形ニシテ鋸齒アリ、質厚クシテ毛アリ、葉面皺縮シ、下面ハ葉脈特ニ隆起ス。初夏五裂花冠ヲ以テ成ル多數ノ白色裝飾花ヲ團集シテ球狀ヲ成シ、枝上ニ相連ナリテ頗ル雅觀アリ。

第315圖



すひかづら科

第316圖

すひかづら科



をとこようぞめ

一名 こねそ

Viburnum phlebotrichum *Sieb. et Zucc.*

山地ニ多キ落葉灌木。高サ2mニ達ス。樹皮ハ灰色ヲ呈シ、枝極開出シ眞直ナリ。葉ハ對生シ短柄ヲ具ヘ、卵狀橢圓形、長サ凡3-5cm、蒼綠色ニシテ表面ハ平滑、裏面ハ葉脈隆起シ毛ヲ有シ、邊緣鋸齒アリテ、規則正シク配列セル支脈ハ鋸齒ニ達ス。五六月ノ候、枝端ニ繖形花序ヲ出ダシテ下垂シ五乃至十花ヲ着ク。花ハ徑1cm以下、白色ニシテ淡紅暈アリ、五裂シテ全開ス。雄蕊ハ五本、花冠ヨリ短シ。秋ニ入リテ赤色ノ核果ヲ結ビテ下垂シ廣橢圓形ニシテ稍扁壓セラル。乾ケバ其葉黑變スルノ特性アリ。和名ノ意義予之レヲ解シ得ズ。

第317圖

すひかづら科



かんぼく

Viburnum Opulus *L.* var. pubinerve *Makino.*

山野ニ生ズル落葉灌木、高サ2.5-3mニ達ス。葉ハ長柄アリテ對生シ、通常三尖裂シ、裂片ニ粗鋸齒ヲ具フ。初夏、枝梢上ニ繖房狀ヲ成シテ多數ノ白色花ヲ開キ、中央ノ小形正花ノ周圍ヲ繞ル裝飾花ハ大形ニシテ花冠極メテ著シ。正花ニ五雄蕊アリテ、五裂花冠ノ上ニ抽出ス。花後大豆大ノ漿果ヲ結ビ、赤熟ス。一種てまりかんぼく(f. sterile *Mak.*)アリ、花皆裝飾花ヨリ成ル。本種ノ材ハ白色柔靭ニテ專ラ楊枝ヲ作ル。和名ノ肝木ト書キ來レドモ其意ハ未詳。

第318圖

すひかづら科



みやましぐれ

Viburnum urceolatum *Sieb. et Zucc.*

深山ニ生ズル落葉灌木。高サ1m内外、匐枝ヲ曳ク。葉ハ有柄對生シ、卵形或ハ長卵形ニシテ尖リ、長サ約15cm許、邊緣ニ微鋸齒ヲ有シ、表面稍光澤アリ、乾ケバ特ニ黑色ヲ呈シ、秋日能ク紅葉ス。葉裏ノ脈上ニ短キ星芒狀毛ヲ帶ブ。夏日枝端ニ花梗ヲ抽キテ繖房狀ヲ成シ、白色ニシテ紅紫色ヲ帶ブル小花ヲ綴リ、美ナリ。花冠ハ壺狀ヲ成シテ五裂シ、内部白色、五雄蕊一雌蕊ヲ有ス。子房ハ下位。果實ハ赤熟ス。

おとこようぞめ こねそ
かんぼく
みやましぐれ

むしかり

一名 おほかめのき

Viburnum furcatum *Blume.*

山地ノ落葉亞喬木。高サ4m許、太キ枝條ヲ疎生シ、横方ニ開出ス。葉ハ有柄對生シ、大形ニシテ圓形ヲ成シ、短鋭尖頭、心臟狀底ニシテ邊緣ニ鋸齒ヲ有ス。四五月頃、枝端ニ繖房花序ヲ成シテ開花シ、周圍ニ大ナル白色裝飾花ヲ繞ラシ、中央ノ小形正花ヲ圍ム。花冠五深裂シ、正花ニハ五雄蕊アリ。子房ハ細小ニシテ下位。果實ハ赤熟シ、後黑色ニ變ズ。

第319圖

すひかづら科



さんごじゅ

Viburnum odoratissimum *Ker.*

南方ノ山地ニ自生スレドモ、又人家ニ栽植セラルル常綠小喬木ナリ。高サ3-6m。葉ハ有柄對生シ、倒披針形・倒卵形・長橢圓形或ハ橢圓形ニシテ質厚ク、表面滑澤ニシテ全邊又ハ鈍鋸齒アリ。夏日圓錐花序ヲ成シテ、多數ノ白色小花ヲ攅簇ス。花冠ハ短キ筒ヲ成シ、邊緣五裂ス。雄蕊五。果實ハ橢圓形ニシテ赤熟シ、美觀ヲ呈ス。其狀ヲ見立テ、珊瑚樹ノ和名アリ。生垣トシテ用キラル。

第320圖

すひかづら科



はくさんぼく

一名 いせび

Viburnum japonicum *Spreng.*

(=V. Buergeri *Miq.*)

本邦暖地ニ自生スル常綠[illegible]灌木。高サ5mニ達シ全株無毛ナリ。葉ハ[illegible]ノリテ對生シ廣倒卵形或ハ倒卵狀圓形、闊大ニシテ長サ10cm内外、先端ハ急ニ尖リ、底部ハ廣楔形、邊緣ニハ齒牙狀ノ鈍鋸齒ヲ刻ム。革質ニシテ滑澤黃綠色ヲ呈シ、支脈ハ正シク並行シ其末端ハ葉緣ノ齒牙ニ達セリ。春日、枝端ニ平頂ノ聚繖花序ヲ成シテ多數ノ白色小花ヲ密集シテ開ク。花ハ徑6-8mm許。蕚ハ微小。花冠ハ輻狀ニシテ五深裂シ、裂片ハ橢圓形ヲ呈シ圓頭ナリ。五雄蕊花冠ト稍同長ニシテ花冠裂片ノ内底ヨリ生ジ且其裂片ト互生ス。雌蕊ノ花柱ハ短シ。秋日長サ1cm許ノ核果ヲ結ビ橢圓形ニシテ紅熟ス。花及葉ハ乾ケバ異臭ヲ發ス。和名白山木ハ加州白山ニ産スルト謂フ誤認ニ基ク、いせびノ意義ハ不明ナリ。

第321圖

すひかづら科



むしかり おおかめのき
さんごじゅ
はくさんぼく いせび

第３２２圖

すひかづら科



にはとこ

Sambucus Sieboldiana *Blume.*

山野ニ自生スル落葉灌木。高サ 3-5m 許ニ達シ、生長速カナリ。枝ハ質柔ニシテ褐色ノ太キ髓ヲ有ス。葉ハ對生シ、三-五對ノ奇數羽狀複葉ニシテ毛ナク、小葉ハ長サ6-12cm許、披針形或ハ長橢圓形ヲ成シテ尖リ、細鋸齒アリ。早春新芽ヲ開舒シテ小枝ヲ出シ、枝端ニ多數ノ小白花ヲ攅簇ス。花冠ハ深ク五裂シ、五雄蕋、一雌蕋ヲ有ス。花後赤色ノ小ナル漿果ヲ結ブ。葉ヲ民間藥ニ使用ス。漢名 接骨木(慣用)

第３２３圖

すひかづら科



そくづ (蒴藋)

一名　くさにはとこ

Sambucus chinensis *Lindl.*

原野ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ヲ引キ繁殖ス。莖ハ高サ1.5m內外ニ達シ、褐綠色ヲ呈ス。葉ハ對生シ、奇數羽狀複葉ニシテにはとこニ似、小葉ハ廣披針形ニシテ鋸齒アリ。夏日莖梢ニ繖房狀ヲ成シテ開花ス。花ハ白色小形ニシテ花冠五裂シ、五雄蕋アリ。花間ニ盃狀ヲ成セル黃色ノ腺體ヲ交ユ。果實ハ小粒狀ヲ成シテ赤熟ス。和名ハ漢名蒴藋(さくだく)ノ字音ヨリ轉化ス。全草藥用ニ供セラル。

第３２４圖

あかね科



あかね (茜草)

Rubia cordifolia *L.*
var. Mungista *Miq.*

山野ニ生ズル蔓性ノ多年生草本。根ハ太キ鬚狀ヲ成シ、黃赤色ヲ呈ス。莖ハ長ク延ビ、蔓狀ヲ呈シテ分枝シ、方形ニシテ逆刺アリ。葉ハ長柄アリテ、四箇輪生シ(實ハ二片正葉、二片托葉)、心臟形或ハ長卵形ヲ呈シ、逆刺アリ。秋日穗ヲ成シテ多數ノ小花集リ着ク。花冠ハ黃色ニシテ五裂シ、五雄蕋アリ。果實ハ黑色球狀ヲ呈ス。根ヲ染料トシ茜染ニ使用シ、又利尿劑トシテ煎服セラル。

にわとこ
そくず　くさにわとこ
あかね

→ さくいん

おほきぬたさう

Rubia chinensis *Regel et Maack.*

多年生草本ニシテ深山ニ生ズ。莖ハ直立シテ刺ナク、高サ 30-60cm アリ。葉ハ四箇輪生シ(二片正葉、二片托葉)、狹長ナル全邊ノ卵形ヲ呈シ、各葉柄アリ。初夏ノ候、白色ノ花ヲ開ク。花ハ梢ニ相集リ、花冠五裂シ、五雄蕋アリ。花後圓實ヲ結ビテ黑熟シ、双頭狀ヲ呈スレドモ、一方往々不熟ニ歸スルヲ見ル。

第３２５圖



あかね科

せいやうあかね

一名　むつばあかね

Rubia tinctorum *L.*

多年生草本ニシテ根ハ柑赤色ヲ呈ス。莖ハ長ク延長シテ分枝シ、四稜ニシテ逆刺アリ。葉ハ六片莖節ニ輪生シ、鉤刺毛アリ(二箇正葉、他ハ托葉)。夏秋ノ候枝上ニ淡黃色ノ細花ヲ開ク。花ハ小梗ヲ有シテ、花冠五裂シ、五雄蕋アリ。花後小キ圓實ヲ結ビテ双頭狀ニ並ビ、熟シテ黑色ヲ呈ス。歐洲ノ原產ニシテ根ヨリ染料ヲ採ル。

第３２６圖



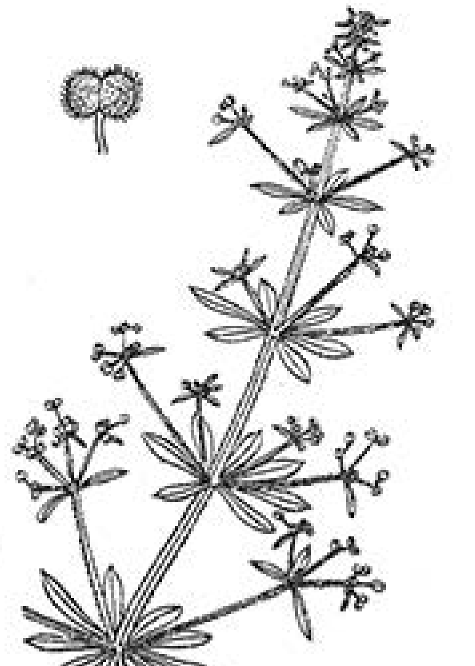
あかね科

やへむぐら (拉拉藤)

Galium Aparine *L.*

隨地ニ生ズル二年生草本。莖ハ稍軟弱ニシテ四稜ヲ成シ、其稜上ニ細逆刺アリ。高サ 60-90cm。葉ハ細長ニシテ數箇莖ニ輪生ス(實ハ二片正葉、他ハ葉狀托葉)。花ハ細微ニシテ、夏時葉腋ヨリ出デタル枝上ニ開ク。花冠淡黃綠色ニシテ四裂シ、四雄蕋アリ。果實ハ小粒狀ニシテ、二箇相竝ビ、表面ニ鉤刺アリテ人衣等ニ着ク。漢名 猪殃殃(慣用)

第３２７圖



あかね科

おおきぬたそう
せいようあかね　むつばあかね
やえむぐら

第３２８圖

あかね科



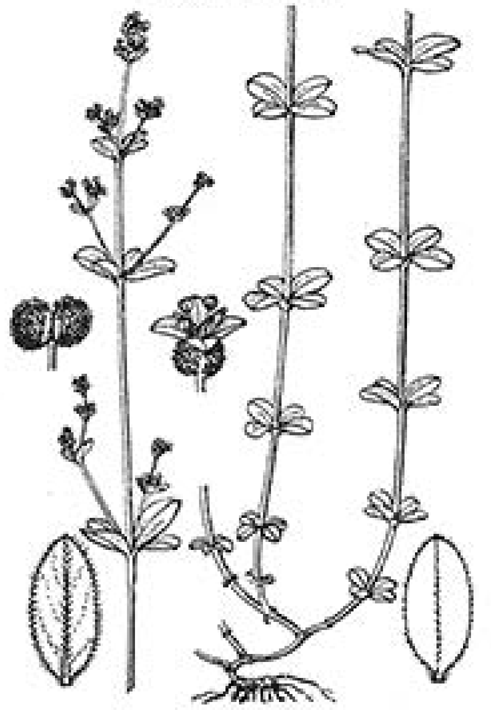
おほばやへむぐら

Galium pseudo-asprellum *Makino.*
(=G. dahuricum *Turcz.*
var. lasiocarpum *Nakai.*)

山地ニ多キ多年生草本。莖ハ長ク伸ビ、脆弱ニシテ稜角アリ莖面ニ生ズル細鉤ヲ以テ他ノ草木ノ上ニ攀援ス。葉ハ各節六片、上部ニ於テハ概ネ四片ノ輪生ヲ成シ、披針形乃至楕圓形、狹底ニシテ凸頭、暗綠色或ハ鮮綠色ヲ呈シ緣ニハ微鉤毛アリ。八月ノ候花ヲ開ク。花序ハ岐繖花序ナレドモ總狀樣ヲ呈シ、疎開ニシテ長大、花梗ハ二回三出シ、細花ヲ綴ル。花冠ハ淡綠色、四裂シ、先端ハ尖ル。果實ハ二分果ヨリ成リ、各半長楕圓形ニシテ全面ニ細鉤ヲ被リ、物ニ觸レテ脫離シ鉤着シ易シ。

第３２９圖

あかね科



よつばむぐら

Galium gracile *Bunge.*

山野・路傍等ニ多キ多年生草本ニシテ高サ10–15cm許。四稜ノ細莖直立シ、基部ハ時ニ地ニ臥ス。各節ニ卵狀長楕圓形ノ小形葉四片(正葉二、托葉二)輪生シテ層ヲ成ス。花ハ細小淡黃綠色ニシテ、夏時上部ノ葉腋ヨリ出デタル短キ枝上ニ着ク。花冠ハ四裂シ、四雄蕊ヲ有ス。果實ハ小ニシテ双頭狀ヲ成シ、鱗樣ノ短毛アリ。

第３３０圖

あかね科



おほばのよつばむぐら

Galium Kamtschaticum *Stell.*

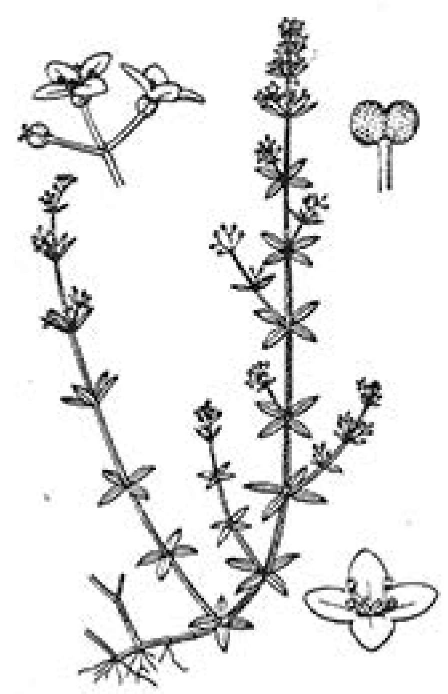
中部以北ノ高山中腹森林帶ニ多キ多年生草本ニシテ陰濕ノ地ヲ好ミ、能ク群生ス。根莖ハ四稜線形ニシテ淺ク地中ヲ匍匐シ分枝シ節ヨリ鬚根ヲ出セリ。莖ハ四稜ニシテ直立シ、高サ15cm內外アリ。葉ハ同大ノ四片輪生シ各輪相隔リテ莖上ニ着キ廣楕圓形ヲ呈シ、圓頭、圓底或ハ漸尖底、闊大ニシテ膜質、三主脈ヲ有シ、脈上細毛ヲ連ヌ。夏日莖梢ニ圓錐花穗ヲ成シテ疎ニ細花ヲ綴ル。花冠ハ淡黃綠色ヲ呈シテ四深裂シ、裂片ハ銳尖頭ヲ有ス。四雄蕊・二花柱アリ。果實ハ球形ニシテ雙頭形ヲ成シ、全面ニ鉤毛ヲ被ル。和名ハ大葉の四葉むぐらノ意ナリ。

おおばのやえむぐら
よつばむぐら
おおばのよつばむぐら

→ さくいん

第３３１圖

あかね科



ひめよつばむぐら

一名　こばのよつばむぐら

Galium gracilens *Makino.*
(=G. trachyspermum *A. Gray*
var. gracilens *A. Gray.*)

山野ニ自生スル多年生草本ニシテ冬ハ地上部枯槁ス。根ハ鬚狀ニシテ赤黃色。地下莖ハ短カク、赤黃色、地上莖ハ叢生シテ疎ニ分枝シ、平滑、痩細、菲弱、四稜ニシテ各節上ニ四葉ヲ輪生ス。葉ハ小形、披針形、長サ5–8mm、銳頭且ツ銳底ニシテ緣毛アリ。夏日枝上ヨリ細梗ヲ出ダシ一乃至三回分岐シテ細花ヲ聚繖狀ニ綴ル。花ハ淡綠色ヲ呈シ徑1mm。花冠ハ四深裂シテ全開シ、裂片ハ卵形、銳頭ナリ。四雄蕊、二花柱アリ。果實ハ鱗毛ヲ密布シ、長サ1mmニ滿タズ。よつばむぐらニ似タレドモ、よつばむぐらハ葉之レヨリ闊大、果實ニ鉤毛ヲ密布スルヲ以テ共區別容易ナリ。

第３３２圖

あかね科



ほそばのよつばむぐら

Galium trifidum *L.*

水濕地ニ生ズル多年生草本。高サ 30cm 內外。莖ハ細長ニシテ直立シ、基部ハ或ハ地ニ匐ヒ、各節ニ細長楕圓形ノ小形葉四片(二片正葉、二片托葉)輪生ス。莖梢ノ葉腋ニ枝ヲ分チ、夏秋ニ亙リテ花ヲ着ク。花ハ純白色ニシテ、花冠三裂シ、三雄蕊ヲ有ス。果實ハ双頭狀ヲ成シ、平滑ニシテ毛ナシ。全草乾ケバ暗色ヲ呈ス。三裂花冠、三雄蕊ヲ有スルハ本種ノ特徵ナリ。

第３３３圖

あかね科



やまむぐら

Galium setuliflorum *Makino.*
(=G. trachyspermum *A. Gray* var. setuliflorum *A. Gray*; G. pogonanthum *Fr. et Sav.*)

山地樹下ノ稍乾燥セル處ニ生ズル多年生草本。高サ10–25cm、根莖ハ短ク、節ヨリ鬚根ヲ發出シ根莖ト共ニ柑色ヲ呈ス。莖ハ簇生シテ痩細、暗綠色ニシテ光澤アリ毛及ビ鉤ナシ。葉ハ披針形ニシテ莖節上ニ四片輪生シ葉輪互ニ疎隔シ、就中二片ハ長サ2cm內外ニシテ他ノ二片ヨリ長ク狹披針形ニシテ先端尖リ、質薄シ。春ヨリ夏ニ度リテ、梢ニ聚繖狀ヲ成シテ細花ヲ綴ル。花冠ハ淡綠色ヲ呈シ、ひめよつばむぐらニ似テ少シク大キク、徑3mm內外アリ、平開シテ四深裂シ、裂片ハ尖リ其外側ニハ微細ノ剛毛ヲ布クハ一特徵ナリ。四雄蕊、二花柱、下位子房アリ。果實ハ雙頭狀ヲ成シ、雙果廣楕圓ニシテ果面ニ微細ノ竪立小毛ヲ密布ス。花冠裂片ノ背ニ毛無キ者ヲけなしやまむぐら (var. nudiflorum *Makino*)ト云ヒ、莖葉全體ニ細毛アル者ヲおやまむぐら(var. trichopetalum *Makino*=G. trichopetalum *Nakai*)ト云ヒ中國邊ノ山地ニ多シ。

ひめよつばむぐら　こばのよつばむぐら
ほそばのよつばむぐら
やまむぐら

第334圖

あかね科



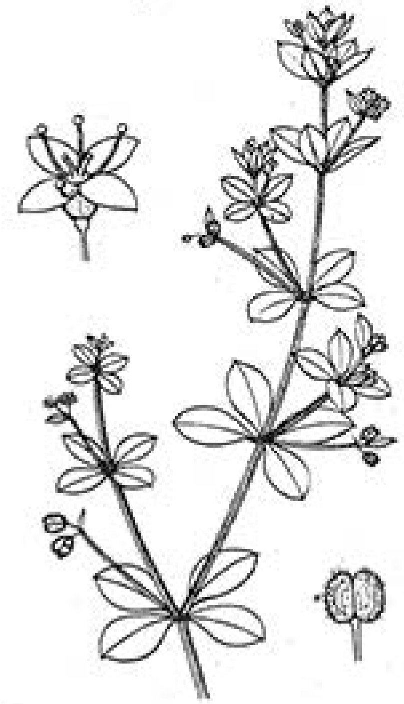
はなむぐら

Galium tokyoense *Makino.*

原野ニ生ズル多年生草本。細莖ハ四稜ヲ成シテ直立シ、高サ30–60cm 許、通常分枝シ、逆向セル小刺アリ。葉ハ線狀倒披針形ニシテ、圓凹頭、短尖端ヲ有シ、六葉輪生ス(二片正葉、四片托葉)。夏日莖梢ノ葉腋ニ枝ヲ分チ、小白花ヲ集メ着ク。花冠ハ四裂シ、四雄蕋ヲ有ス。果實ハ双頭狀ヲ呈シ、毛ナシ。和名ハ白花著シキ故名ク。

第335圖

あかね科



きくむぐら

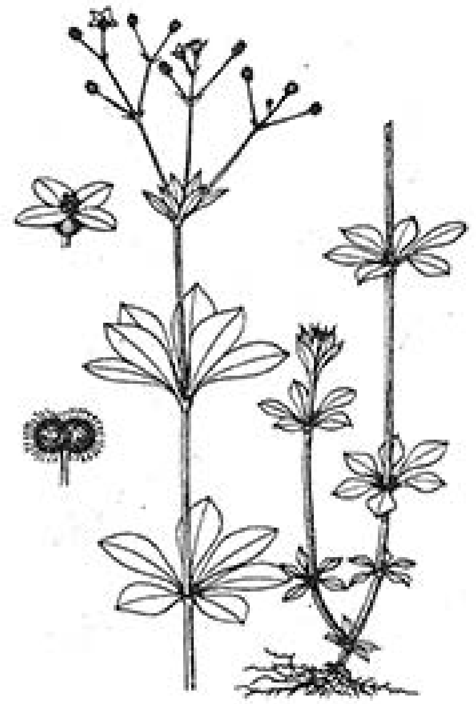
一名　ひめむぐら

Galium brachypodion *Maxim.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ、基部幾ニ地ニ匍ヒ、往々疎ニ分枝シ、長サ30cm ニ達ス。葉ハ長形或ハ倒卵狀橢圓形或ハ橢圓形ニシテ通常四葉輪生スト雖モ又五葉ノモノヲ交ユ(二片正葉、他ハ同形ノ托葉)。腋生セル鬚狀ノ花梗ハ、其上端小梗ノ基部ニ特ニ線形或ハ披針形ノ一小苞ヲ著クルノ殊態アリ。夏日黃綠色ノ細花ヲ開ク。花冠四裂。雄蕋四。果實ハ双頭狀ヲ成シ、各半長橢圓形ニシテ短毛アリ。和名ハ其葉ノ見立テナリ。

第336圖

あかね科



くるまむぐら

Galium trifloriforme *Komar.*

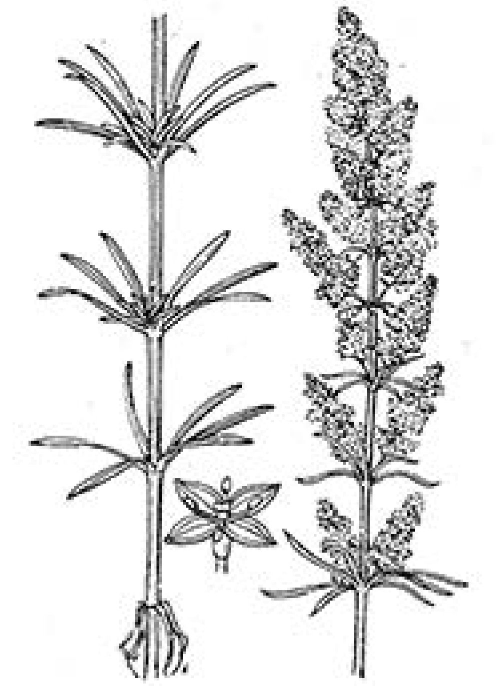
山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ叢生シ、高サ30cm 内外、傾上或ハ直立シ、鉤刺ナシ。葉ハ質軟ク、長橢圓形ニシテ鋭尖頭、全邊ヲ成シ、殆ド不明ノ短柄ヲ具ヘ、通常六僜(二葉正葉、他ハ正葉狀ニ發達セル托葉)輪生ス。夏日莖梢ニ枝ヲ分チ、小白花ヲ着ク。四裂花冠、四雄蕋ヲ有ス。果實ハ双頭狀ヲ呈シ、鉤毛アリ。全體くるまばさうニ似タルモ、莖ハ一處ニ叢生シ、花ニハ花冠ニ長キ筒部ナキヲ以テ識別セラル。

はなむぐら
きくむぐら　ひめむぐら
くるまぐるま

かはらまつば

第337圖

あかね科



Galium verum *L.*
var. lacteum *Maxim.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ60cm 内外、細毛ヲ帶ブルモ鉤刺ナシ。葉ハ線形ヲ成シテ輪生ス(實ハ對生ナレドモ、同形ニ發達セル托葉ト共ニ通常八片内外アリ)。夏日細白花ヲ枝梢ニ群着シテ圓錐花序ヲ成シ、四裂花冠、四雄蕋ヲ有ス。果實ハ極メテ小ニシテ双頭狀ヲ呈シ、通常毛アリ。一種帶黃花ノ品アリ、之ヲうすぎかはらまつばト云フ。又別ニ其母品ニ當ル黃花品アリ、之ヲきばなのかはらまつばト云フ。漢名 蓬子菜(誤用)

きぬたさう

第338圖

あかね科



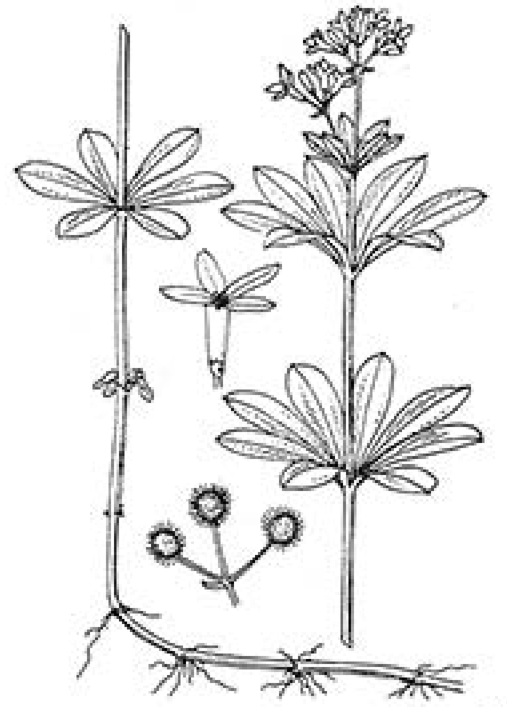
Galium japonicum
Makino et Nakai.

山地又ハ林下ニ生ズル多年生草本。根ハ鬚狀、黃赤色ヲ呈シ、莖ハ細長四稜ニシテ高サ30–60cm。葉ハ莖ノ各節ニ四葉(正葉・托葉各二)輪生シ、無柄ノ卵狀披針形乃至披針形ヲ成シテ尖リ、三主脈縱通ス。夏日莖頂ニ細梗ヲ分チ、穗ヲ成シテ四裂花冠、四雄蕋ノ細白花ヲ集メ着ク。果實ハ双頭狀ヲ成シテ表面平滑ナリ。

くるまばさう

第339圖

あかね科

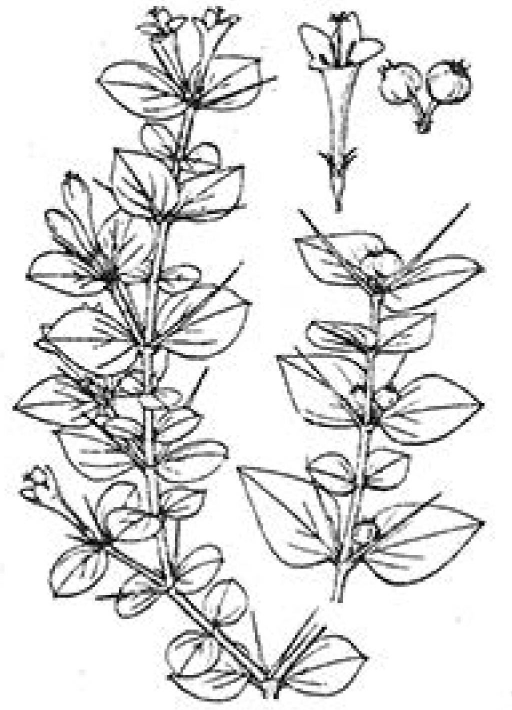


Asperula odorata *L.*

山中ニ生ズル多年生草本ニシテ、地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖高サ10–30cm ニシテ直立シ、四稜ナリ。葉ハ狹長長橢圓形或ハ披針形ニシテ、葉ト同形ノ托葉ト共ニ通常八片ヅツ輪生ス。夏日莖頂ニ白色ノ小花相集ル。花冠ハ漏斗狀ヲ成シテ四裂シ、筒部長シ。四雄蕋アリ。果實ニ鉤毛アリ。乾ケバ一種ノ佳香ヲ發ス、時ニ之レヲびーるニ入レテ飲ミ、其香氣ヲ賞スト云フ。

かわらまつば
きぬたそう
くるまばそう

第340圖



あかね科

ありどほし（虎刺·伏牛花）

Damnacanthus indicus *Gaertn.*

山地樹陰ニ生ズル常綠ノ小灌木ナリ。高サ 30-60cm、枝ハ側方ニ擴リタル多クノ小枝ヲ分チ、細枝ノ變形セル刺針多シ。葉ハ小ニシテ對生シ、卵圓形、銳頭、全邊、光澤ヲ有シ、葉柄極メテ短シ。初夏白色ノ花ヲ葉腋ニ生ジテ下向シ、漏斗狀ヲ成シ、花冠四裂シ、四雄蕊アリ。漿果ハ圓クシテ赤熟シ、久シク落チズシテ翌年花時ニ尙存ス。和名ハ蓋シ蟻通しノ意ニテ其微蟲モ通ス刺針ノ尖銳ヲ賞讃セシモノナラン、之レヲ其果實ノ永ク存スルニ由ルト云フハ俗說ナリ。

第341圖



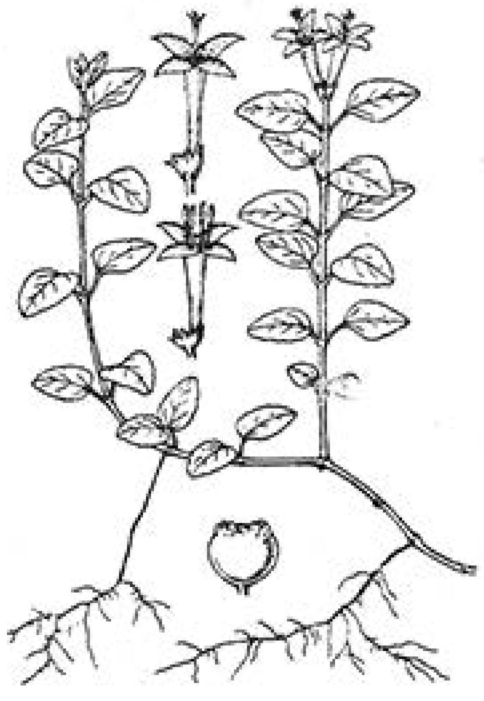
あかね科

じゅずねのき

Damnacanthus indicus *Gaertn. fil.*
var. major *Makino.*
（=D. major *Sieb.* et *Zucc.*）

本邦中部以南暖地ノ樹陰ニ多キ常綠小灌木。高サ 30-50cm、根ハ普通ノ形狀ニシテ數珠狀ヲ呈スル者殆ンド無キニ近シ。葉ハ卵形ヲ呈シ短柄ヲ以テ對生シ長サ2-5cmアリ、先端ハ銳形、底部ハ鈍形又ハ廣楔形ヲ成シ、深綠色ヲ呈シ革質ニシテ光澤アリ、托葉ハ葉間生ニシテ極メテ小形ナリ。葉ノ基部ニ接近セル二刺ハ蓋シ小枝ノ變形セル者ニシテ葉ニ比シテ遙ニ短シ、春日葉腋ニ短梗ノ白花ヲ開キ葉下ニ在テ下向或ハ側向ス。萼ハ四深裂、細微ニシテ尖ル。花冠ハ狹長ナル漏斗狀、舷部ハ四裂ス。雄蕊ハ四箇アリテ花筒內ニ著生ス。一花柱アリテ柱頭三裂ス。子房ハ下位。果實ハ核果ニシテ小球ヲ成シ頂ニ萼齒ノ遺存アリ、冬ヲ經テ紅熟シ翌年長ク殘存ス。じゅずねのきノ圖ハ本草圖譜并ニ物類品隲ニ在リテ卵形葉ヲ呈セル者ナリ、是レ決シテ D. macrophyllus *Sieb.* ニハ非ズ。和名ハ其根數珠狀ヲ成スヲ以テ斯ク名ケシト雖モ此ノ如キ狀ヲ呈スル者ハ殆ンド之レ無ク偶マ單ニ多少彷彿トシテ其狀アルガ如キ者ヲ認ムルニ過ギズ。

第342圖



あかね科

つるありどほし

Mitchella repens *L.*
var. undulata *Makino.*

山中樹陰ニ生ズル常綠多年生草本。莖ハ地ニ臥シ、節々根ヲ下シ、長ク引ク。葉ハ對生シ、大サ1cm内外、卵形或ハ卵圓形ニシテ柄ヲ有シ、深綠色ナリ。夏日、白色、時ニ花冠筒ニ微紅暈ヲ呈スル花ヲ枝端ニ生ジ、花冠ハ二箇ヅツ相並ビ、一ニ合體セル子房ノ上ニ立ツ。花冠ノ下部ハ筒ヲ成シ、上部ハ四裂シ、內面ニ毛アリ。四雄蕊アリ。二形花ニシテ短花柱高雄蕊花、長花柱低雄蕊花アリテ株ヲ異ニス。漿果ハ球形、赤熟シ、頂ニ二花痕ヲ印シ、細小ナル四萼片宿存ス。

ありどおし
じゅずねのき　にせじゅずねのき　おおありどおし
つるありどおし

→ さくいん

はくちゃうげ（白馬骨）

Serissa japonica *Thunb.*

觀賞品或ハ生垣トシテ人家ニ栽植スル常綠小灌木。莖ハ直立シ、高サ1m内外、多クノ小枝ヲ繁ク分ツ。葉ハ小形、對生シ、長サ凡 2cm許、狹キ橢圓形ニシテ尖リ、全邊ナリ。初夏ノ候、白色又ハ淡紅色ヲ帶ブル花ヲ着ク。花冠漏斗狀ヲ成シテ五裂シ、內面ニ細毛アリ、裂片ハ先端三淺裂ス。雄蕊ハ五。子房ハ下位。花ハ二形花ニシテ、短花柱高雄蕊花、長花柱低雄蕊花アリテ株ヲ異ニス。和名ハ白丁花ニテ丁子咲ノ白花ノ意ナリ。漢名 滿天星（慣用）

第343圖



あかね科

いなもりさう

一名　よつばはこべ

Pseudopyxis depressa *Miq.*

山地樹陰ニ生ズル多年生草本。根ハ長クシテ深ク地中ニ入リ、稍肥大ナリ。莖ハ短クシテ直立シ、高サ 3-10cm。葉ハ卵形全邊ニシテ對生シ、通常四箇乃至五六箇許、莖ノ上部ニ集リ展開ス。葉間ニ托葉アリ。六月頃梢葉間ニ淡紫色ノ長筒合瓣花ヲ出シ、漏斗狀ヲ成セル花冠ハ五裂ス。五雄蕊アリ。下位子房頂ニ開出セル五片ノ宿存萼アリ。和名ハ伊勢菰野稻森山ノ山名ニ基ク。

第344圖



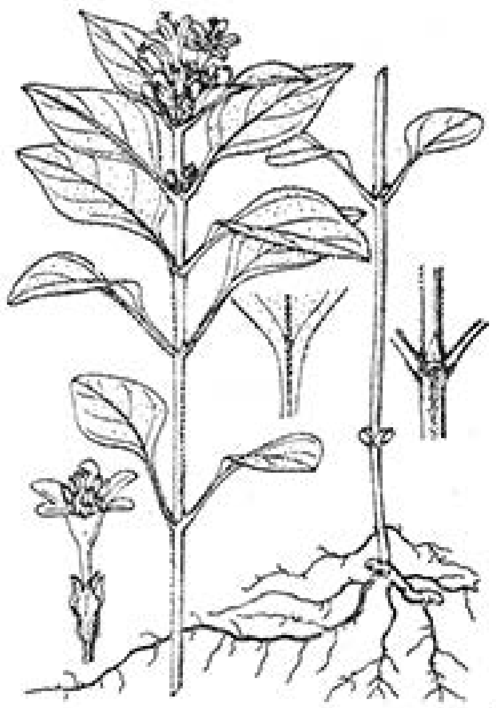
あかね科

しろいなもりさう

Pseudopyxis heterophylla *Maxim.*

山地樹陰ノ地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ15-20cm 內外、叢生ス。葉ハ葉柄ヲ有シテ對生シ、卵形ニシテ、全邊ナリ。夏時葉腋ニ相集リテ小白花ヲ開ク。花冠ハ五裂セル漏斗狀ヲ成シ、筒部短シ。五雄蕊アリ。子房ハ下位ニシテ、頂ニ五片ノ小ナル宿存萼ヲ有ス。

第345圖



あかね科

はくちょうげ
いなもりそう　よつばはこべ
しろいなもりそう　しろばないなもりそう

第346圖

あかね科



しちゃうげ

一名　いははぎ

Leptodermis pulchella *Yatabe.*

紀伊・土佐等ノ暖地ニ生ズル小灌木ニシテ、又往々花戶ニ其盆栽ヲ見ル。全體はくちゃうげニ似タリ。高サ60cm内外ニ達シ、繁ク枝ヲ分ツ。葉ハ小形ニシテ對生シ、短キ披針形ニシテ全邊ナリ。葉間ニ小ナル托葉アリ。夏時ニ紫花ヲ葉腋ニ出シ、花冠ハ五裂セル漏斗狀ニシテ筒部甚ダ長シ。雄蕋ハ五。子房ハ下位ニシテ頂ニ小ナル五萼片アリ。果實ハ小ナル橢圓形ニシテ開裂ス。和名ハ紫丁花ニテ色紫ニ花形丁子ノ如クナル故名ク。

第347圖

あかね科



へくそかづら (牛皮凍)

一名　やいとばな・さをとめばな

古名　くそかづら

Paederia chinensis *Hance.*

山野藪叢ノ邊ニ多キ多年生ノ草狀藤本。莖ハ左方ニ纏繞シテ長ク伸ビ、大ナルモノハ稀ニ1.5cmノ徑アリ。葉ハ對生シテ葉柄アリ。橢圓形乃至細長卵形ヲ呈シ、毛アリ。葉間托葉ヲ有ス。夏日葉腋ニ短梗ヲ出ダシテ花ヲ着ケ、或ハ枝末ニ穗ヲ成スコトアリ。花冠ハ鐘狀ニシテ灰白色ヲ呈シ、內面ハ紅紫色ニシテ毛多シ。果實ハ徑6mm許、圓クシテ黃熟ス。全體ニ臭氣アリ、故ニ屁糞蔓ノ和名アリ、或ハ屁臭さかづらノ名モアリ。漢名 女靑(誤用)

第348圖

あかね科



るりみのき

一名　るりだまのき

Lasianthus japonicus *Miq.*

暖地ニ生ズル常綠灌木。高サ 1.5m 內外ニ達シ、往々梢ニ分枝シ、開出ス。葉ハ有柄、對生シ、長橢圓形或ハ橢圓狀披針形ニシテ尖リ、全邊ニシテ葉間托葉アリ。葉裏或ハ毛アリ、或ハ毛ナシ、同地ニ生ズル株ニ由テ異レリ。夏時白色ニシテ往々微紅暈ヲ帶ブル合瓣花ヲ葉腋ニ開ク。花冠ハ漏斗狀ニシテ五裂シ、內面ニ毛多シ。子房ハ下位ニシテ、上ニ五淺裂セル小ナル萼アリ。果實ハ圓形ニシテ熟シテ靑色ヲ呈ス、故ニ瑠璃實の木ノ和名アリ。

しちょうげ　いわはぎ
へくそかずら　やいとばな　さおとめばな
るりみのき　るりだまのき

→ さくいん

りうきうあをき

一名　ぼちゃうじ

Psychotria Reevesii *Wall.*

琉球邊ニ生ズル常綠灌木。高サ 2–3m ニ達シ、枝ハ圓柱形ニシテ綠色ヲ呈ス。葉ハ有柄、對生シ、長橢圓形ニシテ、末尖リ、全邊ニシテ長サ 10–20cm アリ、質寧ロ柔ニシテ厚シ。夏時、梢葉腋ヨリ出ヅル花梗上ニ黃綠色ノ小花ヲ集メ着ク。花冠五裂シ、花喉ニ白毛アリ。五雄蕋アリテ花冠ニ出デ、花絲短シ。子房ハ下位。花柱ハ短クシテ二裂ス。果實ハ球形。

第349圖



あかね科

しらたまかづら

一名　いはづたひ・わらべなかせ

Psychotria serpens *L.*

琉球・臺灣ヨリ四國・九州ニ及ビ、海ニ近キ地ニ自生スル藤性ノ小灌木。莖ハ長ク延ビ、綠色ニシテ、附着根ヲ出シテ岩石等ニ匍匐ス。葉ハ大ナルモノニテ5cm許、對生シテ二列ニ相竝ビ、卵形或ハ倒卵形ニシテ厚ク、全邊ニシテ葉柄ヲ有ス。花ハ小形白色ニシテ、夏時聚繖狀ニ相集リテ開ク。花冠五裂シ、喉ニ毛アリ。雄蕋ハ五。子房ハ下位。果實ハ熟シテ白色ヲ呈ス、和名白玉蔓ハ之レニ基ク。又果實ニ味ナシ、童泣セノ名ハ之レヨリ出ヅ。

第350圖



あかね科

くちなし (巵子・梔子)

一名　せんぷく

Gardenia jasminoides *Ellis* var. grandiflora *Nakai.*

暖國ノ山地ニ自生シ、又庭園ニ栽植スル常綠灌木ニシテ高サ 2m 內外。葉ハ對生シ、長橢圓形ヲ成シ、全邊ニシテ光澤ヲ有ス。兩葉柄ノ間ニ尖リタル葉間托葉アリ。夏日大ナル高脚盆形ノ白花ヲ開キ、佳香アリ。花冠ハ質厚クシテ六片ニ裂ケ、各裂片ハ蕾ノ時回旋狀ニ排列ス。果實ハ橢圓形ニシテ兩端尖リ、六縱稜アリ。宿存セル六萼片アリ。熟スレバ黃赤色ヲ呈シ、果內ニ黃肉ト種子トヲ含ム。果實ヲ染料又ハ藥用ニ供ス。一種八重咲ノ品ヲはなくちなしト云フ。和名口無シハ其不開裂即チ口ヲ開ケザル果實ニ基キシ名、せんぷくハ薝蔔ニシテ花ヲ斯ク稱スト佛書ニ出ヅ。

第351圖



あかね科

ぼちょうじ　りゅうきゅうあおき
しらたまかずら　いわづたい
くちなし

→ さくいん

第352圖

あかね科



ひとへのこくちなし

Gardenia jasminoides *Ellis*
var. radicans *Makino*
forma simpliciflora *Makino.*

通常庭園ニ栽植スル常綠灌木ニシテくちなしノ一變種。高サ60cm餘ニ達シ、分枝ス。葉ハ對生シ、倒披針形ニシテ質厚ク、全邊ニシテ光澤ヲ有ス。夏日、枝梢ニ花梗ヲ出シテ白色ノ單瓣花ヲ開キ、後果實ヲ結ブ。花果共ニくちなしト同ジクシテ小ナリ。時ニ重瓣ノモノアリ、之レヲこくちなし(var. radicans *Mak.*)ト云フ、卽チ水梔子ナリ。

第353圖

あかね科



みさをのき

Randia densiflora *Benth.*

暖地ニ生ズル常綠ノ灌木ニシテ高サ2m內外ニ生長シ、枝ヲ分チ、毛ナシ。葉ハ對生、長楕圓形ヲ成シ、全邊ニシテ葉柄ヲ有シ、葉面ニ光澤アリテ其質厚ク、嫩葉ハ往々紅色ヲ呈ス。三角形ノ葉間托葉アリ。夏時、聚繖花ヲ枝ノ側傍ニ出シテ葉ト對生ス。花冠ハ黃色ニシテ五裂シ、裂片狹長ニシテ反曲ス。五雄蕊アリテ葯長シ。花柱高ク出ヅ。果實ハ圓クシテ黑熟ス。和名ハ操の木ノ意、此木假令岩罅ニ生ズルモ、四時青々タリ、故ニ變ヘザル操ニ譬ヘ、予ノ此ク命ゼシモノナリ。

第354圖

あかね科



こんろんくゎ

Mussaenda parviflora *Miq.*

琉球臺灣邊ノ產ニシテ常綠ノ灌木。莖ノ高サ1-2m內外、葉ハ有柄對生シテ長卵形ヲ呈シ、全邊ニシテ末尖レリ。夏時、枝端ニ花ヲ聚繖狀ニ開キ、花冠ハ黃色筒狀ヲ成シテ五裂シ、萼ハ其一片大形ヲ呈シテ花瓣狀ト成リ其色白色ナリ。觀賞ノ爲メ栽培ス。和名ハ崑崙花ノ意ナリ。漢名玉葉金花(?)

ひとえのこくちなし
みさおのき
こんろんか

たにわたりのき

Nauclea orientalis *L.*
(=Adina globiflora *Salisb.*)

九州ノ南部ニ生ズル常綠ノ小喬木。高サ5-6m許。繁ク枝ヲ分チ、毛ナシ。葉ハ有柄對生シ、長楕圓狀披針形ヲ成シ、全邊ニシテ質厚カラズ。葉間托葉ヲ具フ。夏時、淡黃色ノ小花ヲ開キ、多數相集リテ球形ヲ呈シ長梗ヲ具フ。花冠ハ下位子房上ニ筒狀漏斗形ヲ成シテ立チ舷部五裂シ、花後小キ蒴果ヲ結ブ。和名ハ谷渡りの木ノ意ナリ。

第355圖



あかね科

へつかにがき

一名　はにがき

Nauclea racemosa *Sieb. et Zucc.*

暖國ニ自生スル常綠ノ小喬木ニシテ高サ5-6m許。葉ハ對生シテ長柄ヲ具ヘ、卵圓形ニシテ全邊ヲ成シ、葉頭尖リ、質硬シ。夏時、淡黃色ノ小花ヲ開キ、相集リテ球形ヲ成シ、球下ニ梗ヲ有ス。花冠ハ筒狀漏斗形ニシテ舷部五裂シ、下位子房上ニ立チ、花後小形ノ蒴果ヲ結ブ。和名ハ邊塚苦木ノ意、邊塚ハ九州大隅ノ一地名ナリ。

第356圖



あかね科

かぎかづら

Ourouparia rhynchophylla *Matsum.*

暖地ノ山中ニ生ズル蔓性木本ニシテ著シキ長サニ達シ、嫩莖ハ四角ナリ。葉ハ有柄、對生シ、卵形ニシテ鋭尖頭、全邊ナリ。節上ニ四片ノ鍼狀葉間托葉アリ。葉ノ直上ニ小枝ノ變形セル曲鉤ヲ有シ、之ニ依リテ他物ニ纏繞ス。花ハ小ニシテ、夏日葉腋直上ニ出ヅル長梗頂ニ相集リテ小球狀ヲ成ス。花冠ハ長筒ヲ有シ上部ハ五裂シ、白綠色ナリ。花中ニ五雄蕊アリ。花下ニ子房アリ。曲鉤ヲ乾シテ收斂劑トス。和名ハ鉤蔓ノ意ナリ。 漢名 鉤藤(誤用)、鉤藤ハ支那ニ產シ、本種ノ姉妹品ニシテたうかぎかづらノ名アリ。

第357圖



あかね科

たにわたりのき
へつかにがき
かぎかずら

第358圖

あかね科



くゎえんさう

Manettia ignita *K. Sch.*

南米ぶらじるノ原產ニシテ、藤本狀ノ多年生草本ナリ。莖ハ瘦長。葉ハ對生シ、卵形ニシテ尖リ、全邊ニシテ極短ノ葉柄ヲ有シ、葉間托葉ヲ具フ。夏日、花梗ヲ葉腋ニ抽キ、赤色花ヲ開キテ美シ。筒狀漏斗形ヲ成セル花冠ハ筒部長ク、筒末四裂ス。四雄蕋、一花柱、下位子房、四深裂萼アリ。嘉永年間ニ舶來シ、觀賞品トシテ培養セラル。和名ハ火焰草ノ意ニシテ、其花色ニ基ク。

第359圖

あかね科



さつまいなもり

一名　きだちいなもり

Ophiorrhiza japonica *Bl.*

暖地ノ陰地ニ生ズル常綠ノ多年生草本。莖ノ高サ20-25cm許ニシテ、下部ハ多少橫臥シ、根ヲ出ス。葉ハ對生シ、長柄アリ、長卵形ニシテ末尖リ、全邊ナリ。夏日花ヲ梗頂ニ集メ開ク。萼五深裂。花冠ハ漏斗狀ニシテ筒端五裂シ、內面ニ細毛アリ、生時白色、乾ケバ後赤色ニ變ズル殊性アリ。花中ニ五雄蕋一花柱ヲ有シ、花下ニ下位ノ一子房アリ。和名ハ薩摩稻森ニシテ、薩摩ノ稻森草ノ意ナリ。

第360圖

あかね科



はしかぐさ

Oldenlandia hirsuta *L. fil.*

原野路傍ニ生ズル一年生草本。莖ハ質軟ク地ニ匍ヒテ分枝シ、毛ナク、梢ハ往々斜上ス。葉ハ短柄アリテ對生シ、狹卵形ニシテ尖リ全邊ナリ。夏月葉腋並ニ枝頂ニ殆ンド無梗ノ細花ヲ集メ着ク。花冠ハ白色ニシテ短鐘狀ヲ成シ、四裂シ、四雄蕋アリ。花下ニ下位子房アリ。蒴果ハ略ボ球形ニシテ截形ヲ呈セル上頭ノ周圍ニ四深裂ノ宿存萼ヲ有シ、果中ニ多種子アリ。

かえんそう
さつまいなもり　きだちいなもり
はしかぐさ

→ さくいん

ふたばむぐら

Oldenlandia diffusa *Roxb.*

畦畔等ニ生ズル一年生草本。莖ノ高サ10-30cm許、細長ニシテ枝ヲ分チ、直立又ハ橫臥ス。葉ハ線形ニシテ對生シ、銳尖頭、全邊ナリ。夏月葉腋ニ短梗ノ細花ヲ開キ、白色ニシテ微ニ淡紅紫色ヲ帶ブ。花冠四裂、四雄蕋ヲ有シ、花下ニ球形ノ下位子房アリ。蒴果ハ球形ニシテ鍼狀片ニ四深裂セル宿存萼ヲ伴ヒ、果中ニ多種子アリ。和名ノ双葉ハ對生セル葉ニ基ク。

第361圖

あかね科



そなれむぐら

Oldenlandia crassifolia *DC.*

暖國ノ海邊岩上ニ生ズル常綠ノ多年生小草本。莖ハ叢生分枝シ、高サ10-15cm許、細長ナリ。葉ハ對生シ、橢圓狀倒卵形ニシテ短柄ヲ有シ、全邊ニシテ質厚ク、葉面光澤アリ。夏秋ノ頃梢ニ白色ノ花ヲ聚繖狀ニ集メ開ク。花冠四裂シ下部ハ壺狀ヲ呈シテ四雄蕋ヲ容レ、花喉ニ細毛アリ。花下ノ子房頗ル大ニシテ倒卵圓形ヲ成シ上部ニ宿存セル短厚ノ四裂萼ヲ伴フ。花後蒴ヲ結ビ、種子細微多數ナリ。和名ハ磯馴むぐらノ意ニテ曾テ予ノ命名セシモノナリ。

第362圖

あかね科



おほばこ　(車前)

Plantago major *L.*
var. asiatica *Decne.*

原野・路傍等隨處ニ生ズル多年生草本。葉ハ叢ヲ成シテ根生シ、長柄ヲ有シ、橢圓形或ハ卵形ニシテ數條ノ縱脈ヲ有ス。夏日葉間ニ葶ヲ抽テ單穗狀花序ヲ成シ雌蕋先熟風媒ノ多數小白花ヲ密着ス。萼ハ綠色四片、卵圓形ヲ成シ、下ニ鱗狀苞一片アリ。花冠ハ漏斗狀ニシテ末四裂ス。膜質ニシテ四雄蕋高ク超出シ、一雌蕋アリ。果實ハ蒴ニシテ蓋ヲ以テ開キ、中ニ少數ノ種子アリ、是レ藥用ノ車前子ナリ。往々葉ヲ食用ニ供ス。和名ハ大葉子ノ意ニシテ、其闊葉ニ基キ名ケシナリ。數箇ノ園藝品アリ。

第363圖

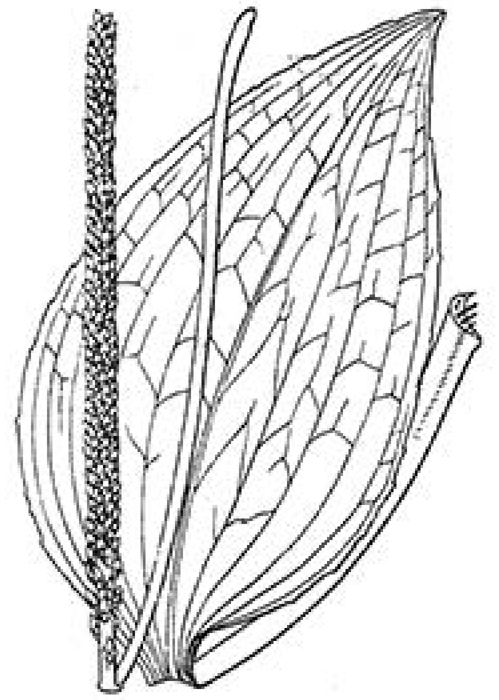
おほばこ科



ふたばむぐら
そなれむぐら
おおばこ

→ さくいん

第３６４圖



おほばこ科

たうおほばこ

Plantago japonica *Franch. et Sav.*

海邊ニ近キ地ニ生ズル多年生草本。葉ハ大ニシテ根生シ、長サ 30cm ヲ超エ、長葉柄アリ、卵狀橢圓形ニシテ毛ナク、數條ノ縱脈アリ。夏秋ノ候、葉間ニ長葶ヲ抽キ、葉ヨリ高ク痩穗ヲ成シテ多數ノ白色風媒花ヲ密着ス。四片ノ綠萼アリテ一片ノ苞之レヲ承ク。花冠ハ膜質ニシテ四裂シ、四雄蕋アリ。蒴ハ蓋ヲ以テ開キ中ニ十箇内外ノ種子アリ。變種ニやつまたおほばこアリテ花莖ノ上部數枝ニ分岐ス。和名ハ唐大葉子ノ意ナレドモ、固ヨリ我日本產ナリ。

第３６５圖



おほばこ科

へらおほばこ

Plantago lanceolata *L.*

歐洲原產ノ多年生無莖草本。葉ハ叢生シ狹長ニシテ 30cm ニ及ビ、下部ハ漸次ニ狹窄シ、縱通セル葉脈著シ。初夏、葉間ヨリ高ク數條ノ花莖ヲ抽キ、短キ穗狀花ヲソノ頂ニ着ク。風媒花ニシテ、萼四片。花冠ハ白色、四裂シ、四雄蕋アリテ長ク花冠上ニ出ヅ。果實ハ蓋ヲ以テ開キ、中ニ二種子アリ。滿洲ニテハ婆々丁花ト云フ。我邦ニテハ諸處ニ野生ノ狀態ヲ呈ス。和名篦大葉子ハ葉形ニ基ク。

第３６６圖



おほばこ科

えぞおほばこ

Plantago kamtschatica *Link.*

東北竝ニ北海道地方ニ普通ナル多年生草本ニシテ特ニ海ニ近キ地ニ多シ。葉ハ數片根生シテ地面ニ擴ガリ、無柄ニシテ長橢圓形ヲ成シ、底部楔形ヲ呈シ、兩面ニ毛多ク、數脈縱通ス。夏時、葉中高サ 20cm 内外ノ葶ヲ抽キ、多數ノ白色花ヲ單穗狀ニ綴ル。萼片四。膜質ノ花冠四裂シ、超出セル四雄蕋アリ。花後蓋開スル蒴果ヲ結ビ、四種子ヲ容ル。和名ハ蝦夷大葉子。

第３６７圖



おほばこ科

はくさんおほばこ

Plantago Mohnikei *Miq.*
(=P. hakusanensis *Koidz.*)

中部及北部ノ高山帶多濕ノ地ニ自生スル多年生草本。根莖ハ短大ニシテ直立ス。葉ハ根生束出シ、倒卵狀橢圓形ニシテ葉柄アリ、深綠色ヲ呈シ齒牙狀ノ少數鋸齒ヲ有シ、主脈三乃至五ハ凹入シ、大ナル者ハ15cm許ニ及ビ、乾ケバ暗色ヲ呈ス。七八月ノ候、數本ノ花梗ヲ抽テ葉ヨリ高ク其長サ10-15cm、上部ニ穗狀花序ヲ成シテ小形花ヲ密着シ、苞ハ短闊ナリ。萼ハ四片、橢圓形、鈍頭。花冠ハ少シク萼ヨリ超出シ高脚盆形ニシテ白色ヲ呈シ、舷部ハ四裂シ裂片ハ鋭頭ノ三角狀卵形ヲ成ス。雄蕋ハ四箇、花絲長ク花外ニ挺出スルコト1cmニ近ク、葯ハ暗紫色ヲ呈スルヲ以テ顯著ナリ。果實ハ蓋果ニシテ卵狀橢圓體ヲ成シ、熟スレバ蓋狀ヲ成セル上半部脫落シ、内ヨリ長橢圓形ノ一種子ヲ出ダス。和名ハ白山おほばこノ意ニシテ加賀白山ニ多產スルヨリ名ヅク。

第３６８圖



はひどくさう科

はひどくさう

Phryma leptostachya *L.*

山野ノ林間藪陰ニ生ズル多年生草本。根ハ鬚狀ヲ成シ、莖ハ直立シ、高サ 60cm 内外、節間ノ下部膨脹ス。葉ハ有柄、對生シ、卵圓形或ハ長橢圓形ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ。葉面ニ細毛ヲ布ク。夏日莖梢並ニ葉腋ニ細長ノ花軸ヲ出シ、脣形無柄ノ淡紫色細花ヲ對生シ痩長ナル穗狀ヲ成シテ下ヨリ順次ニ咲キ上ル。萼ハ筒狀、上脣ノ刺狀三裂片ハ後チ鉤曲ス。花冠ハ下脣大ナリ。二强雄蕋、一雌蕋アリ。花後花體下ニ向ヒ其狀ゐのこづちニ似タリ。蒴ハ宿存萼内ニ熟シ、一種子ヲ容ル。根ハ時ニ蠅ヲ殺スニ用ウ、故ニ蠅毒草ノ和名アリ。蠅ノはへヲ今故ラニはひトス。

第３６９圖



はまぢんちゃう科

はまぢんちゃう

一名　もくべんけい・きんぎょしば

Myoporum bontioides *A. Gray.*

九州・琉球・臺灣ニ見ル常綠灌木ニシテ特ニ海濱ニ生ズ。高サ1.5m内外ニシテ、枝ヲ分チ、葉ハ互生シ、廣キ倒披針形ニシテ葉柄アリ、全邊或ハ時ニ多少低齒アリテ質厚ク、毛ナク、葉脈分明ナラズ。初夏ノ候、紫色ノ有梗花ヲ葉腋ニ出シ、傍ニ向テ開ク。花徑凡ソ3cm許アリ。萼ハ五裂シテ宿存シ、花冠ノ下部ハ筒ヲ成シ、邊緣ハ五裂シテ略ボ脣形ヲ呈ス。二强雄蕋、一雌蕋アリ。核果ハ球形ニシテ尖リ、直徑1cm許、核ハ堅厚、果中ニ數種子アリ。臺灣ニテ苦檻藍ト云フ。和名ハ濱沈丁ニテ、沈丁ハぢんちゃうげノ略ナリ。

→ さくいん

第３７０圖

きつねのまご科



さんごばな

Jacobinia carnea *Nichols.*

(＝J. magnifica *Pohl.*)

南米ぶらじる原產ノ灌木樣ノ草本ニシテ細毛ヲ帶ブ。高サ 30-60cm 內外。葉ハ對生シ、葉柄アリ、廣披針形或ハ長卵圓形ニシテ兩端尖リ、邊緣ハ波狀ヲ呈ス。夏時、紅紫色ノ花ヲ開ク。花ハ梢頭ニ相集リテ短大ナル花穗ヲ成シ苞ヲ有ス。花冠ハ粘毛ヲ有シ、長大ニシテ兩脣ニ分ル。花中ニ二雄蕋發達シ、一雌蕋アリ。嘉永年間頃ニ渡來シ、ゆすちしあ(Justicia)ト稱シ、觀賞品トシテ栽培セラルレド今世間ニ寡ナシ。和名珊瑚花ハ其花容花色ニ基キテノ稱ナリ。

第３７１圖

きつねのまご科



きつねのまご (爵牀)

Justicia procumbens *L.*

原野山足等ニ生ズル一年生草本。莖ハ綠色方形ニシテ下部ハ膝曲シ上部ハ立チテ分枝シ、各節稍膨起ス、高サ凡 30cm 許、葉ト共ニ毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、長橢圓狀披針形ニシテ、全邊ナリ。夏秋ノ候、枝端ニ 3cm許ノ緻穗ヲ成シ、淡紫紅色、罕ニ白色ノ脣形花ヲ開ク。花冠上脣ハ狹小ニシテ二尖シ、下脣ハ大ニシテ三尖ヲ有シ、白質ニシテ紅紫ノ斑彩アリ。花中ニ二雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ細長キ蒴ニシテ二殼片ニ開裂シ、四數ノ種子ヲ彈飛ス。

第３７２圖

きつねのまご科



はぐろさう

Dicliptera japonica *Makino.*

多年生草本ニシテ山地樹下ニ生ズ。莖ノ高サ 30cm 許、四稜ニシテ、節間ノ基部膨起ス。葉ハ對生シ、披針形ニシテ暗綠色ヲ呈ス。夏時、紅紫色ノ花ヲ枝梢ニ開キ、大小兩片ノ闊大葉狀苞ヲ有シ、其苞間ヨリ花ヲ出ス。蕚ハ五片。花冠ハ長サ2.5cm許、筒部細長ニシテ末二脣ニ分レテ苞外ニ出デ、容易ニ落去ス。果實ハ瘦長ニシテ二殼片ニ彈開シ、毎胞二種子アリ併セテ四箇ノ種子ヲ飛バス。和名ハ蓋シ其暗綠色葉ニ基キテノ葉黑草ノ意ナラン乎。

さんごばな
きつねのまご
はぐろそう

いせはなび

Strobilanthes japonicus *Miq.*

暖地ニ栽植シアル多年生灌木樣草本ニシテ、蓋シ往時支那ヨリ入リシモノナラン。莖ハ叢生シ、高サ30-60cmニ達シ、節間ノ下部多少膨腫ス。葉ハ對生シ、有柄ノ披針形ニシテ鈍鋸齒ヲ有ス。夏秋ノ候梢上ニ短キ穗狀花序ヲ成シテ淡紫色ノ花ヲ開ク。綠蕚五片。花冠ハ漏斗狀ヲ呈シ、下ハ細長ナル筒ヲ成シ、邊緣五裂ス。二强雄蕋、一雌蕋アリテ、花柱長シ。

第３７３圖



きつねのまご科

すずむしさう

Strobilanthes oliganthus *Miq.*

山地ノ樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ30-60cm 內外。莖ハ方形ニシテ節間ノ基部膨腫ス。葉ハ對生シ葉柄アリ、卵形ニシテ鈍鋸齒ヲ有シ、毛アリ。秋月、淡紫色花ヲ枝頭葉間ニ開ク。綠蕚五片。花冠ハ廣キ脣形ヲ成シ、筒部ハ稍彎曲ス。二强雄蕋、一雌蕋アリテ、花柱長シ。漢名 紫雲菜(誤用)

第３７４圖



きつねのまご科

をぎのつめ

Hygrophila lancea *Miq.*

我邦中部以西地方ノ水邊ニ生ズル多年生草本。高サ 60cm 內外。莖ハ直立シテ枝少ク、節間ノ基部膨腫ス。葉ハ對生シ、披針形ニシテ略全邊ノ姿ヲ呈シ、質柔ナリ。秋月、淡紫色ノ花ヲ葉腋ニ集メ着ク。綠蕚五片。花冠ハ兩脣ヲ成ス。二强雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ細長クシテ尖リ、開裂シテ少數ノ種子ヲ飛バス。

第３７５圖



きつねのまご科

いせはなび
すずむしばな　すずむしそう
おぎのつめ

第３７６圖

たぬきも科



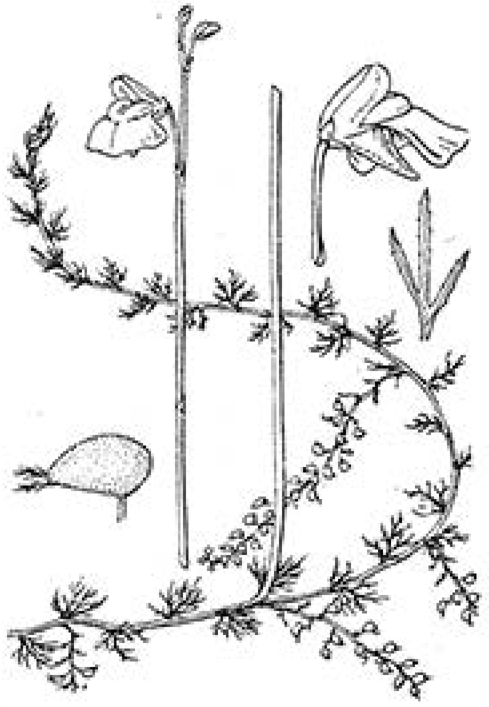
たぬきも

Utricularia japonica *Makino.*

池沼水田等ニ浮漂スル多年生草本。茎ハ長ク伸ビ根ナク、葉ハ互生シ、細ク多裂シ、葉上ニ多數ノ捕蟲嚢ヲ有ス。夏日、横タハレル茎ヨリ高サ 9-18cm 許ノ花軸ヲ水上ニ抽キ、上ニ總狀花穗ヲ成シテ黃色ノ數花ヲ着ク。花ハ小梗ヲ有シ、萼片ハ二。花冠ハ假面形ヲ成シテ下脣ハ横ニ廣ク、阜部ニ褐色条アリ、後方ニ距ヲ有ス。花中ニ二雄蕊、一雌蕊アリテ子房ハ圓シ。此種ハ果實ヲ結バズ。冬期ニ至レバ茎端ノミ生ヲ保チ縮ミテ球形ト成リ越年ス。和名狸藻ハ蓋シ獸尾狀ヲ成セル草狀ニ基クナラン。

第３７７圖

たぬきも科



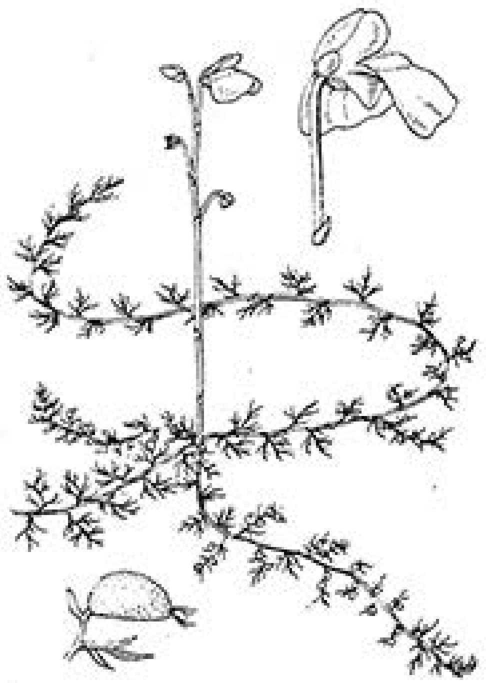
こたぬきも

Utricularia intermedia *Hayne.*

池澤小溝等ノ水底ニ生ズル多年生草本。茎ハ纖細ニシテ横ニ走リ、葉ハ互生シ、小ニシテ數回ニ亙リテ細裂シ、裂片ニ細齒アリテ捕蟲嚢ヲ有セズ。捕蟲嚢ハ更ニ別ノ枝ニ着キ、泥中ニ入リ白色ヲ呈ス。夏秋ノ候、高サ 15-18cm 許ノ花軸ヲ水上ニ出シ、少數ノ黃色假面花ヲ着ク。二萼片、二雄蕊、一雌蕊アリ。こたぬきもノ名アルモ花ハ却テ前種ヨリ大ナリ。

第３７８圖

たぬきも科



ひめたぬきも

Utricularia minor *L.*

水中ニ浮漂スル多年生草本。茎ハ 15-30 cm餘ノ長ニ達シ絲狀淡綠色ナリ。葉ハ綠色ニシテ互生シ、小ニシテ分裂シ裂片狹クシテ短ク、邊緣ニ齒ナク、極メテ少數ノ捕蟲嚢ヲ有ス。水上ニ花軸ヲ出シテ、夏時、淡黃色ノ假面花ヲ開クト雖ドモ、之レヲ出スコト稀レナリ。花ハ少數ニシテ其形小シ。

たぬきも
こたぬきも
ひめたぬきも

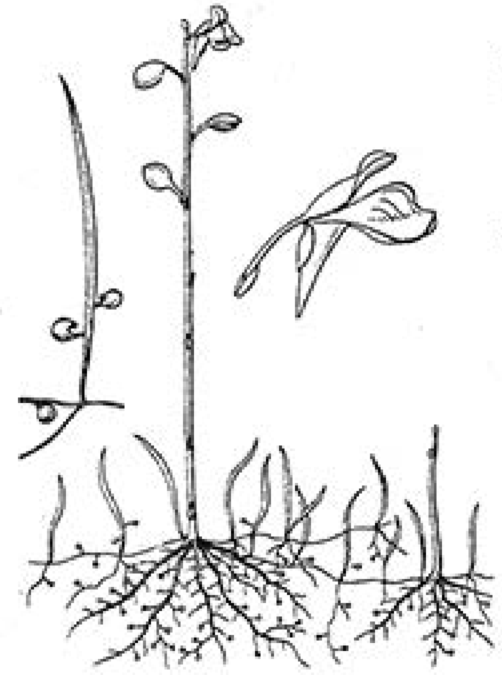
みみかきぐさ

Utricularia bifida *L.*

濕地ニ生ズル多年生小草本。白色絲狀ノ纖弱ナル地下茎ヲ淺ク泥中ニ曳キ、ソノ地下枝ニ數箇ノ小ナル捕蟲嚢ヲ有ス。葉ハ線形綠色ニシテ地下茎ヨリ泥上ノ諸處ニ出デ、往々其下部ニ一二ノ捕蟲嚢ヲ着ク。夏秋ノ候10cm内外ノ花軸ヲ直立シ、距ヲ有スル數箇ノ小形鮮黃色ノ假面狀花ヲ着ク。萼二片。花冠ノ下脣ニ尖距アリテ下ヲ指ス。二雄蕊、一雌蕊。花後實ヲ結ビ之ヲ被フ宿存萼片ハ耳掻狀ヲ成ス故ニ此和名アリ。

第３７９圖

たぬきも科



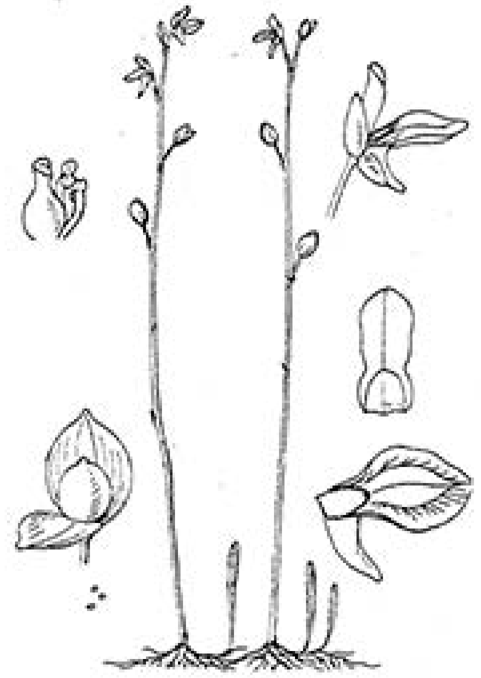
むらさきみみかきぐさ

Utricularia affinis *Wight.*

濕地ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ 8cm 内外、其形容みみかきぐさニ似タルモ、其葉ハ短クシテ倒卵狀長橢圓形ヲ成シ相異ナレリ。花軸ハ纖長單一ニシテ直立シ、梢ニ總狀花穗ヲ成シテ夏秋ノ候ニ數花ヲ着ク。花ハ小形ニシテ淡紫色ヲ呈シ假面花冠ノ下脣ニ下方ヲ指ス尖距ヲ具フ。二雄蕊、一雌蕊アリ。果實ハ耳掻狀ヲ成セル二片ノ宿存萼ニ被ハルルコト宛モみみかきぐさノ如シ。一種白花品アリ、しろばなみみかきぐさト云フ。

第３８０圖

たぬきも科



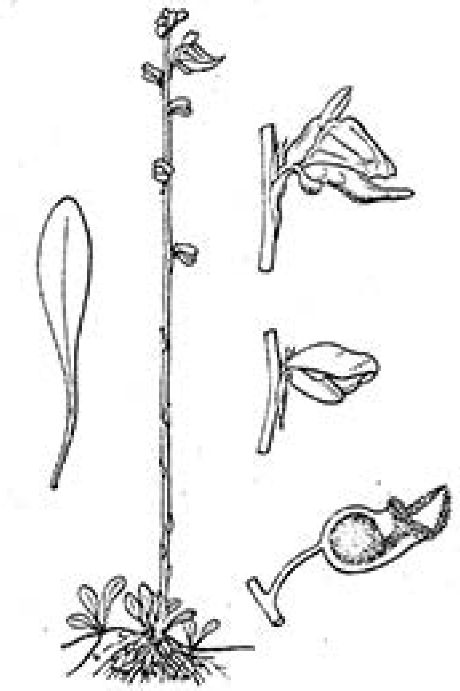
ほざきのみみかきぐさ

Utricularia racemosa *Wall.*

濕地ニ生ズル多年生草本。根茎ハ絲ノ如ク、葉ハ綠色小形ニシテ根茎ヨリ出デ、篦形ニシテ下ハ柄ヲ成ス。根ニ少數ノ小捕蟲嚢ヲ有ス。花軸高サ 5-10cm、直立シテ細ク疎ニ鱗片アリ。夏秋ノ候穗狀様ヲ成セル總狀花穗ニ紫色ノ數花ヲ着ク。花ハ細小ニシテ極メテ短キ小梗ヲ具フ。短キ二萼片アリ。花冠ハ假面狀ヲ成シテ短ク、下脣大ニシテ距ハ前方ヲ指セリ。二雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ宿存萼ニ擁セラレ、圓形ニシテ前方開裂ス。

第３８１圖

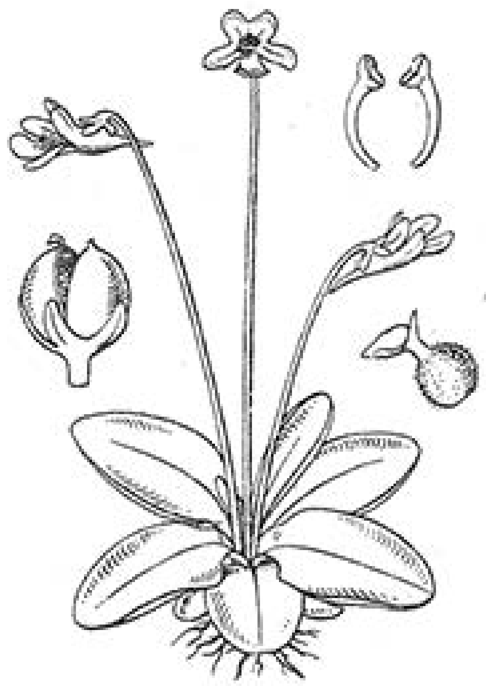
たぬきも科



みみかきぐさ
むらさきみみかきぐさ
ほざきのみみかきぐさ

第３８２圖

たぬきも科



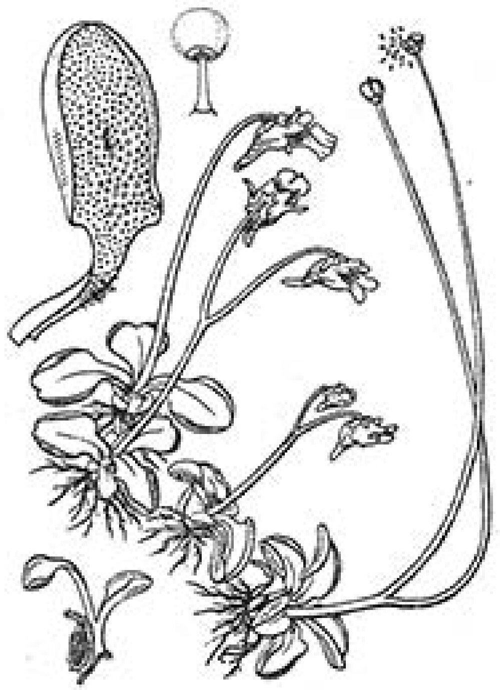
むしとりすみれ

Pinguicula vulgaris *L.*

高山ニ生ズル多年生草本。葉ハ數片根生シテ相擴ガリ、長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、全邊ナリ。葉質軟ニシテ脆ク、淡綠色ニシテ、葉面ニ無數ノ小腺毛ヲ生ジ、粘液ヲ分泌シ微蟲來レバ之レヲ粘殺ス。夏日葉中ヨリ一箇若クハ二三ノ花莖ヲ抽キ、頂ニ鮮紫色ノ一花ヲ開キ傍ニ向フ。萼ハ五深裂。花冠ハ五裂シテ脣形ヲ成シ、上脣短ク、花後ニ漸殺セル長キ距アリ。二雄蕊、一雌蕊アリ、花柱短ク柱頭廣大ナリ。蒴果ハ球形ニシテ二裂ス。食蟲植物ノ一ニシテ、日本ニテ第一ノ發見地ハ信州淺間山ナリ。

第３８３圖

たぬきも科



かうしんさう

Pinguicula ramosa *Miyoshi.*

我邦中部地高山ノ岩壁ニ生ズ。むしとりすみれヨリハ小形ナル多年生草本ニシテ、葉ハ橢圓形ニシテ葉柄アリ、表面ニ無數ノ細腺毛アリテ粘液ヲ分泌シ來蟲ヲ粘殺ス。夏日葉中ヨリ普通分岐セル花莖ヲ出ダシ、淡紫色ノ脣形花ヲ着ケ傍ニ向テ開ク。花冠ハ下脣ノ中片長ク、距ハ大ナリ。二雄蕊、一雌蕊アリ。花後、花梗上方ニ向テ延ビ、果實ヲ上方ノ岩壁ニ觸接開裂セシメ種子ヲ散ラス。和名ハ庚申草ノ意ニシテ初メ之レヲ野州庚申山ニ發見シ三好學博士之レヲ研究シ學名ト和名トヲ此レニ命ジタリ。

第３８４圖

いはたばこ科



いはぎりさう

Oreocharis primuloides *Benth. et Hook. fil.*

多年生草本ニシテ、崖面ニ生ジ、全草軟毛ヲ密布ス。葉ハ長柄ヲ有シテ根生シ、質厚ク淡綠色ヲ呈シ、葉面廣卵形ニシテ底部ハ心臟形或ハ圓形ヲ成シ、邊緣ニ重鈍鋸齒ヲ具フ。花梗ハ12–15cm許ニシテ葉ヨリ高ク、夏時頂ニ紫色ノ數花ヲ繖形ニ出ダシテ稍下垂ス。花冠ハ脣形様ノ五裂セル漏斗狀ニシテ濃紫色斑ヲ有ス。四雄蕊ヲ有シ二箇ハ不熟。蒴果ハ狹長。其葉桐葉ノ氣分アリ且本草岩ニ生ズルヨリ此和名アリ。

むしとりすみれ
こうしんそう
いわぎりそう

→ さくいん

いはたばこ

Conandron ramondioides *Sieb. et Zucc.*

山中樹陰ノ岩壁ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ株上ニ褐毛密生ス。葉ハ一根ヨリ通常二片ヲ出シ、通常葉柄アリ、橢圓狀卵形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ齒アリ、厚軟ニシテ皺面ヲ成シ光澤アリ。冬中ハ新葉緊密ニ皺縮シテ小塊狀ヲ呈シ株上ニ坐シ、春時漸ク舒長ス。夏日、葉間ニ一二ノ花莖ヲ抽クコト6–12cm許、上部ニ繖形ヲ成シテ有梗ノ數花ヲ開キ紫色ニシテ愛スベシ。花冠ハ五裂シ筒部短ク湯氣ノ臭アリ。五雄蕊アリ。果實ハ細長キ蒴ニシテ宿存萼ヲ伴フ。胃腸ノ藥トシテ煎服セラル。
漢名 苦苣苔（誤用）

第３８５圖

いはたばこ科



ししんらん （石弔蘭）

Lysionotus pauciflora *Maxim.*

本邦西南暖地ニ產シ大樹ノ幹ニ着生スル多年生ノ木質草本ナリ。莖ハ匍匐シ、褐色ニシテ疎ニ長サ 20–30cm 許ノ枝ヲ分チ、葉ハ略輪生シ、葉柄アル披針形ニシテ、邊緣ニ粗齒アリ、質厚クシテ毛ナシ。夏時花ヲ莖頂葉腋ニ出ダシ、花梗ヲ有シ、萼深ク五裂シ、花冠大ニシテ筒ヲ成シ、淡紅色ヲ呈シ、邊緣五裂ス。中ニ二强雄蕊アリ。花後長キ蒴ヲ結ブ。

第３８６圖

いはたばこ科



おほいはぎりさう

一名　ぐろきしにや

Sinningia speciosa *Benth. et Hook. fil.*

(=Gloxinia speciosa *Lodd.*)

ぶらじる原產ノ多年生草本。殆ド本莖ナク、葉ハ根生シ、有柄卵形ニシテ、邊ニ鈍鋸齒アリ。葉中ニ高サ 10–15cm 許ノ花莖ヲ抽キ、頂ニ各一花ヲ有シ、側ニ向テ開ク。溫室內ニテハ初夏ノ候ニ開クヲ見ル。花冠ハ膨大シ、紫色其他種々ノ色アリ、略鐘狀ヲ成シテ、邊緣相開キ、淺ク五裂ス。五雄蕊、一雌蕊アリ。觀賞花トシテ溫室ニ栽培セラル。

第３８７圖

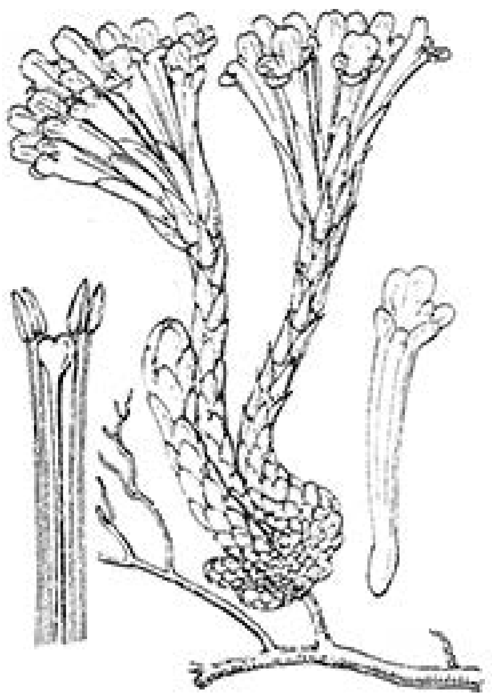
いはたばこ科



いわたばこ
ししんらん
おおいわぎりそう　ぐろきしにあ

第３８８圖

はまうつぼ科



きよすみうつぼ

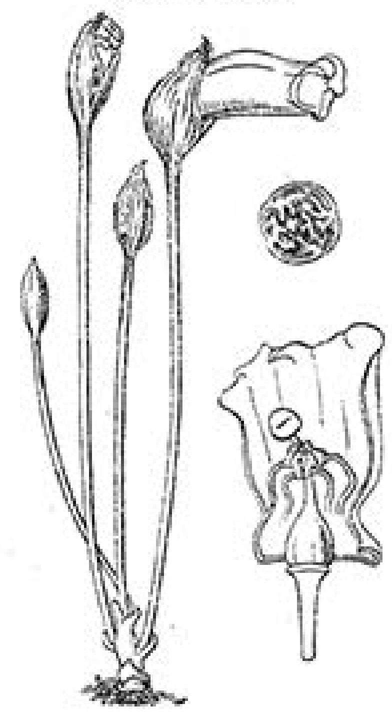
一名　わうとうくゎ

Phacellanthus tubiflorus *Sieb. et Zucc.*

山地ノ樹陰ニ生ズル無葉ノ寄生草本。高サ5-10cm、全草白色乃至淡黃色ナリ。根莖ハ短クシテ幾多ノ莖ニ分レ小ナル多數ノ鱗片ヲ密着ス。莖ハ簇生シ、短ク直立シ、肉質ニシテ多數ノ鱗片葉ヲ覆瓦狀ニ互生ス。花ハ莖頂ニ五乃至十箇許ヲ集メテ束生シ、七月ノ候開花ス。萼ハ二片、外者鞘狀ニシテ花ヲ包擁シ、内者ハ外者ヨリ數倍小形ニシテ披針形ヲ呈シ尖レリ。花冠ハ長筒狀ニシテ長サ2cm内外、短キ岐部ハ二脣ト成リ下脣ハ大ニシテ更ニ三裂シ、中裂片大ナリ。初メ白色ナレド凋ミテ黃化ス。雄蕊ハ四箇、花絲長ケレドモ花冠筒内ニ閉在ス。雌蕊ハ一箇、柱頭ハ擴大ス。子房ハ上位、單室、周圍ヨリ四胎座出デテ其面ニ細胚子多シ。和名ハ清澄穀ニシテ是レ卽チ清澄穀草ノ略、清澄ハ安房國清澄山ニシテ本種ヲ同山ニ採リシヨリ其山名ヲ冠シ、穀草ハ其花頭ノ狀ニ由テ名ケシナリ、黃筒花ハ黃變セル筒狀花冠ニ基キシ稱ニシテ此名ハきよすみうつぼヨリ舊シ。

第３８９圖

はまうつぼ科



なんばんぎせる（野菰）

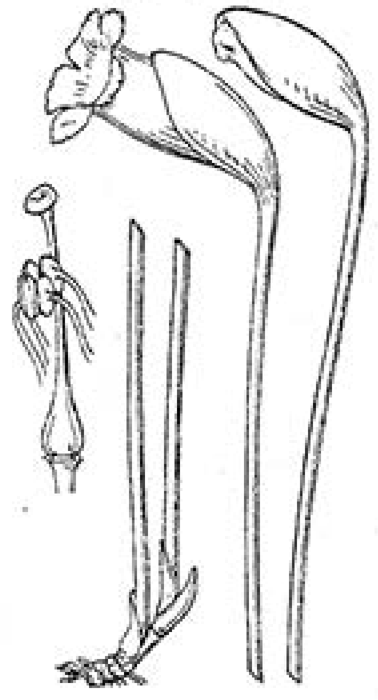
一名　おもひぐさ

Aeginetia indica *L.*

山野ノ一年生寄生草本。すすき、さたうきび或ハめうが等ノ根ニ寄生シ、普通高サ15-18cm内外、花軸ノ極メテ短キ總狀花ハ鱗狀ノ苞腋ヨリ數梗ヲ直立シ、黃色ヲ呈シ葉綠ヲ有セズ。秋日淡紫色花ヲ梗頂ニ單生シ側方ニ向ヒテ開ク。萼ハ一片ニシテ深キ舟形ヲ成シ、先端尖リ、淡紫條アリ、花冠ハ長キ筒ヲ成シ邊緣五裂シ略ボ脣形ヲ呈シ、花筒中ニ二强雄蕊一雌蕊アリ。花後蒴ヲ結ビ細種子多シ。和名ハ南蠻煙管ノ意、おもひぐさハ思草ノ意ニテ舊ク萬葉集ニ出ヅ。

第３９０圖

はまうつぼ科



おほなんばんぎせる

一名　おほきせるさう・やまなんばんぎせる

Aeginetia japonica *Sieb. et Zucc.*

山地ノ草中ニ生ズル寄生草本ニシテ主トシテひかげすげノ根ニ寄生ス。根莖ハ短ク根モ亦短シ。總狀花序ハ地面ニ接近シ殆ンド無柄ニシテ短キ花軸ヲ具ヘ少數ノ苞アリ。夏日開花シ、花梗ハ苞ニ腋生シテ高ク直立シ10-20cmニ達シ肉質ニシテ淡紫色ヲ呈シ平滑ナリ。花ハ側向シ、大ナル多肉ノ萼アリ。萼ハ鈍頭ノ單片ヲ成シテ淡紫色ヲ呈シ花冠ヨリ短ク、腹面縱裂シテ花冠之レヨリ出ヅ。花冠ハ筒形、長サ3cm内外、紅紫色、肉質ニシテ脆ク、上部ハ稍同形ノ五裂片ト成リテ平開シ邊緣ニハ不整ノ細齒アリ。雄蕊ハ二强的ニシテ四箇、葯ハ相倚リテ花柱ヲ圍繞シ、花絲ハ白色。果實ハ球形ノ蒴果ヲ成シ、鋭尖端、黑褐色ニ熟シ多數ノ微細種子アリ。此種同屬ノなんばんぎせるニ似タリト雖モ、全株稍大形、萼ハ鈍頭淡紫色ナルヲ以テ識別スベシ。

きよすみうつぼ　おうとうか
なんばんぎせる　おもいぐさ
おおなんばんぎせる　おおきせるそう　やまなんばんぎせる

→ さくいん

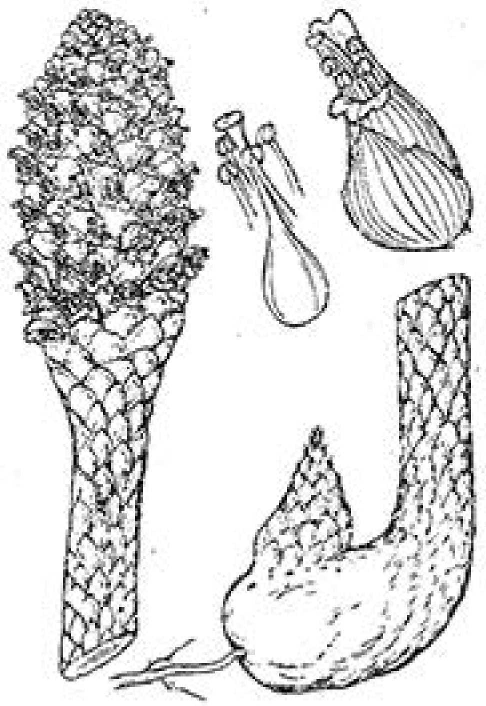
きむらたけ

一名　おにく

Boschniakia rossica *Hult.*
(=B. glabra *C. A. Mey.*)

高山樹陰ニ生ズル一年生草本ニシテみやまはんのきノ根ニ寄生シ、葉綠ナク高サ15-30cm許。根莖ハ塊ヲ成シテ硬ク、多肉圓柱形ノ莖ヲ直立ス。葉ハ鱗片ニ變ジテ多數鱗次シ莖ト共ニ黃色ヲ呈ス。夏日多數暗紫色ノ花ヲ開キ莖梢ニ花穗ヲ成シテ密列ス。毎花下ニ黃色ノ苞アリ。花冠ハ脣形ヲ成シテ下脣短ク下ハ筒ヲ成ス。二强雄蕊ハ花柱ト共ニ花喉ヨリ超出ス。蒴果ヲ結ブ。和名おにくハ御肉ノ意ニシテ原ト之レヲ肉蓯蓉ニ充テシヨリノ名ナリ、又きむらたけハ金精茸ノ意ナリ。富士山ニテハ藥用ト稱シテ之レヲ賣ル。

第３９１圖



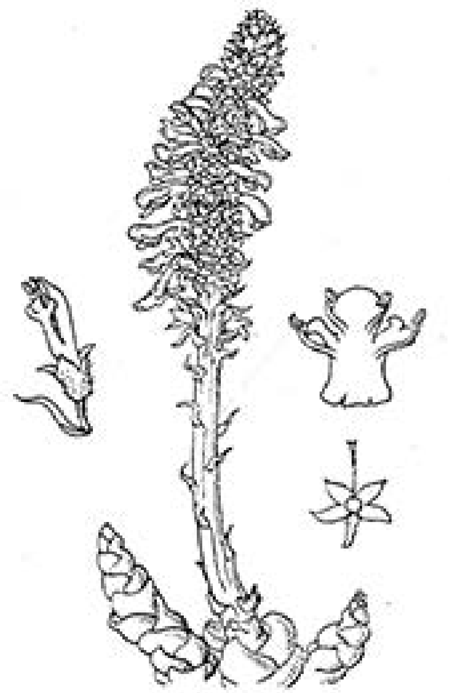
はまうつぼ科

やまうつぼ

Lathraea japonica *Miq.*

山地樹下ニ生ズル多年生寄生草本。根莖ハ深ク地中ニ在リテ長ク、多肉短廣ノ鱗片之レヲ掩ウテ互生ス。莖ト共ニ白色ナリ。莖ハ高サ15-18cm許ニシテ鱗片ヲ疎着ス。初夏莖梢ニ多數ノ白花ヲ密ニ綴リ總狀花穗ヲ成ス。花ハ短梗ヲ有シ萼ハ短ク邊緣五裂ス。花冠ハ筒部細長ニシテ舷部ハ脣形ヲ成シ、下脣短シ。二强雄蕊、一雌蕊アリ。

第３９２圖



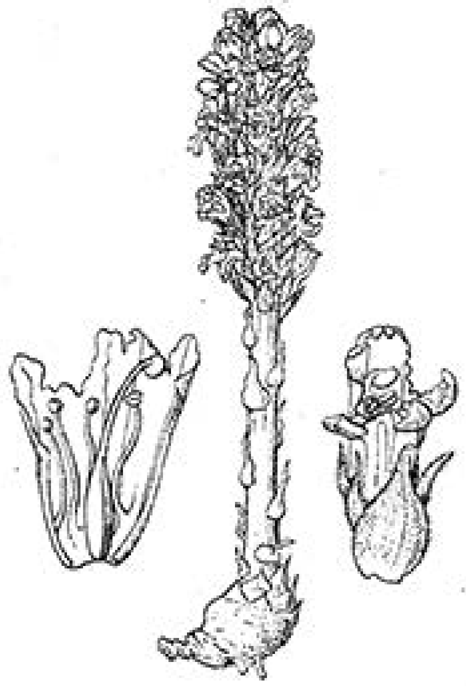
はまうつぼ科

はまうつぼ

Orobanche coerulescens *Steph.* var. *typica* *Beck.*

海濱ノ砂地ニ生ズル寄生草本ニシテ寄主ハかはらよもぎナリ。根莖ハ肥厚シ、肉質ノ鬚根ヲ以テ寄主ノ根ニ附着ス。莖ハ單一直立シ、高サ15-18cm内外、葉ト共ニ黃褐色ヲ呈シ葉綠ナシ。葉ハ鱗片狀ニシテ、莖ニ疎着シ、卵狀披針形ヲ成シ、多少毛アリ。五月頃莖ノ上部ニ淡紫花ヲ密ニ穗狀ニ綴リ、穗軸ト苞トニ白軟毛アリ。花ハ無柄ニシテ上立シ、花冠ハ脣形ヲ成シ花筒長シ、中ニ二强雄蕊、一雌蕊アリ。花穗ノ狀叡ニ似テ本品ハ海濱ニ生ズルヨリ此和名アリ。漢名 列當（誤用）

第３９３圖

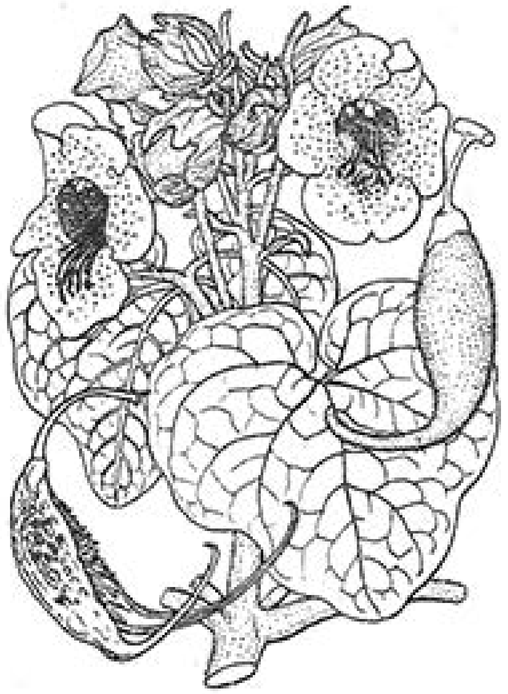


はまうつぼ科

おにく　きむらたけ
やまうつぼ
はまうつぼ

第３９４圖

つのごま科



つのごま

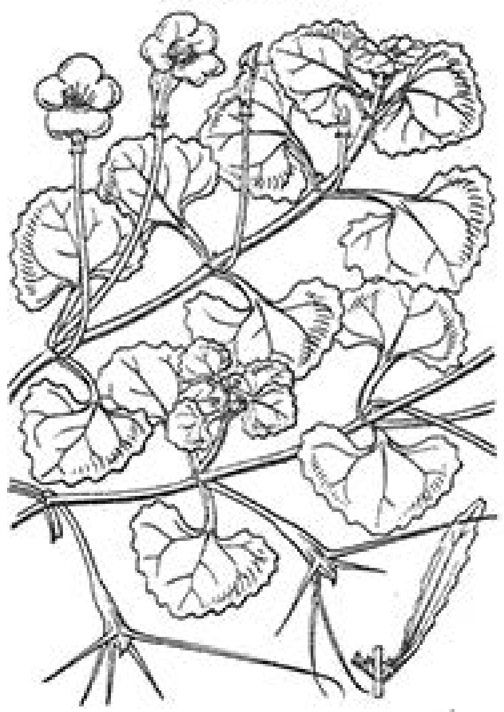
一名 たびびとなかせ

Proboscidea Jussieui *Steud.*

北米原產ノ一年生草本ニシテ粘毛ヲ被フル。莖ハ低ク横ニ擴ガリ、對出セル枝アリ。葉ハ互生シ或ハ略ボ對生シ、葉柄アリテ圓キ心臟形ヲ成シ、柔厚ナリ。夏時莖梢ニ短キ總狀花穗ヲ成シテ有梗花ヲ開ク。五裂萼アリ。花冠ハ舷部略ボ脣形ヲ成シ、五裂片圓ク、白色ニシテ紫色及ビ黃色ノ斑點アリ。二强雄蕋アリ。果實ハ蒴ニシテ上部ハ曲リタル角ノ形ヲ呈シ、熟スレバ二裂ス。偶ニ觀賞ノ爲メ栽培ス。和名ハ角胡麻ノ意ナリ。

第３９５圖

ごま科



ひしもどき (薺米)

一名 むしづる

Trapella sinensis *Oliv.*

多年生ノ水草。莖ハ水中ニ長ク生長ス。葉ハ水面ニ浮ビ、葉柄アリテ、對生シ、腎臟狀卵形ヲ呈シ、邊緣ニ鈍齒アリ。水中ノ葉ハ狹長ニシテ、質薄シ。夏日葉腋ニ花梗ヲ抽キ、淡紅色ノ花ヲ水上ニ開ク。花冠ハ下部筒ヲ成シ、邊緣ハ五裂ス。子房ハ略ボ半下位ヲ成シ、萼裂片ノ下ニ突出セル鬚アリ。莖上葉腋ニハ普通ニ閉鎖花ヲ生ズルコト多シ。

第３９６圖

ごま科



ごま (胡麻)

Sesamum indicum *L.*

印度及ビ埃及原產ノ一年生草本ニシテ栽培セラル。莖ハ高サ90cm許ニ達シ、四稜ニシテ短毛アリ。葉ハ對生又ハ上部互生シテ葉柄ヲ有シ、長橢圓形或ハ披針形ヲ成シ、下部ノ者ハ往々三裂ス。花ハ夏日上部ノ葉腋ニ單生シ、白色ニシテ淡紫暈ヲ帶ブ。花冠ハ筒狀ニシテ末五裂シ下脣少シク長シ。二强雄蕋、一雌蕋アリ。花後通常四室ノ蒴ヲ結ビ、黑色(くろごま)又ハ白色(しろごま)或ハ淡黃色(きんごま)ノ細種子ヲ藏ス。種子ヨリ油ヲ搾リ又普ク食用ニ供ス。民間藥トシテ亦效用多シ。

つのごま たびびとなかせ
ひしもどき むしづる
ごま

のうぜんかづら (紫葳)

Campsis chinensis *Voss.*

支那原產ノ落葉藤本ニシテ幹徑7cm許ニ至ルモノアリ。觀賞品トシテ庭園ニ栽培シ、時トシテ野生ノ狀態ヲ呈ス。莖ハ高ク他木ニ攀緣シ、樹上ニ在テ花ヲ開クコト多シ。葉ハ對生シ、奇數羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形ニシテ粗鋸齒アリ。七八月ノ候徑6cm許アル黃赤色ノ美花ヲ開ク。萼ハ綠色ニシテ五裂シ稜脊アリ。花冠ハ稍脣形ヲ呈スル漏斗形ニシテ舷部五裂シ、花中ニ二强雄蕋、一雌蕋アリ。有毒植物ノ一ナリ。漢名ノ一ヲ凌霄花ト云フ。

第３９７圖

のうぜんかづら科



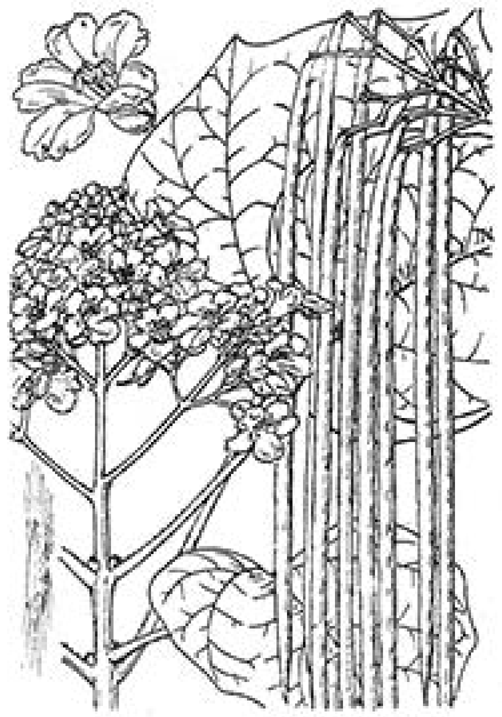
きささげ (楸?)

Catalpa ovata *G. Don.*

支那ノ原產ニシテ今我邦河邊等ニ自生スル落葉喬木ナレドモ、往々庭園ニ栽植セラル。幹ハ6-9mニ達シ、葉ハ長柄ヲ以テ對生シ或ハ時ニ輪生シ、廣卵形或ハ圓形ヲ成シ、邊緣波狀或ハ三淺裂ス。夏日枝梢ニ圓錐花穗ヲ成シテ暗紫點アル淡黃花ヲ開ク。花冠五裂シ、脣形ヲ成ス。二强雄蕋アリ。蒴果ハ痩長ニシテ30cm許、さゝげノ莢ノ如ク和名卽チ之レニ基ク。種子ハ平扁、兩端絲狀ノ毛アリ。蒴果ハ腎臟病藥ニ供セラル。

第３９８圖

のうぜんかづら科



くちなしぐさ

一名 かがりびさう

Monochasma japonicum *Makino.*

丘陵地ニ生ズル半寄生二年生草本。莖ハ長サ30cm内外ニシテ數條叢生シ、横ニ擴ガリ、廣線形ノ全邊葉ヲ對生シ紫綠色ヲ呈ス。初夏葉腋ニ短梗ヲ有スル淡紅紫色ノ一花ヲ着ク。萼ハ筒ヲ成シテ縱條アリ上端四裂シ裂片長シ。花冠ハ筒狀ニシテ舷部五裂シ脣狀ヲ呈ス。二强雄蕋アリ。花後宿存萼ヲ伴ヘル蒴果ヲ結ビ、一方開裂シ種子ヲ散ズ。次年ニ苗ヲ生ジ、又其次年ニ至テ開花ス。萼ノ狀宛モくちなしノ實ニ似タルヲ以テ此和名アリ。

第３９９圖

ごまのはぐさ科

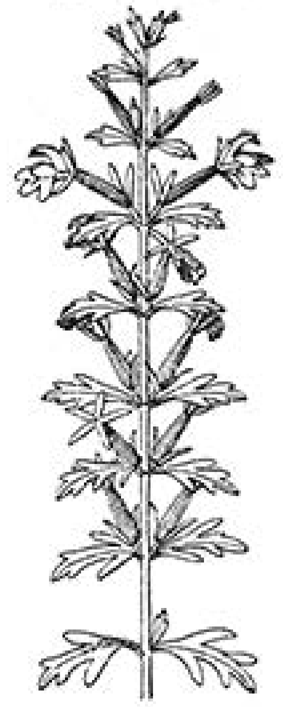


のうぜんかずら
きささげ
くちなしぐさ かがりびそう

→ さくいん

第４００圖

ごまのはぐさ科



ひきよもぎ (陰行草)

Siphonostegia chinensis *Benth.*

半寄生ノ一年生草本ニシテ山野陽地ノ草間ニ生ズ。莖ハ高サ 30-60cm許ニシテ直立分枝ス。葉ハ對生シテ羽裂シ、裂片狹ク細毛アリ。夏秋ノ候梢ニ穗ヲ成シ傍ニ向テ黃色花ヲ開ク。萼筒ハ長ク、縱脈ヲ有シ、末五裂ス。花冠ハ萼ヨリ超出シテ脣形ヲ成シ、下脣闊シ。二强雄蕊アリ。花後果實ヲ結ビ宿存萼ノ中ニ在リ。

第４０１圖

ごまのはぐさ科



こしほがま

Phtheirospermum japonicum *Kanitz.*

半寄生ニシテ山野向陽ノ地ニ生ズ。莖ハ高サ 30-60cm許ニシテ分枝ス。葉ハ對生シ、羽狀深裂ヲ成シテ裂片ニ不齊ノ細尖鋸齒ヲ具フ。莖葉共ニ腺毛多シ。秋時葉腋ニ淡紫色可憐ノ脣形花ヲ生ズ。萼ハ綠色五裂シ、裂片ニ鋸齒アリ。花冠ハ長サ 2cm 內外ニシテ筒部大ナリ。二强雄蕊アリ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴フ。

第４０２圖

ごまのはぐさ科



ままこな

Melampyrum roseum *Maxim.* var. japonicum *Maxim.*

山地ニ生ズル一年生半寄生草本。莖ハ高サ30cm 內外、分枝シ、紫黑色ヲ呈ス。葉ハ對生シ、長卵形ニシテ鋭尖頭、全邊ヲ成シ、葉柄アリ。夏日枝梢上ニ花穗ヲ成シ、毛狀齒アル苞葉樓在シ、每苞腋ニ紅紫色ノ一花ヲ生ジテ片側穗狀ヲ成ス。萼ニ五齒ヲ有シ、花ハ長筒ヲ有シ、下脣ノ面ニ飯粒狀ノ白點二箇アリ、花後尖リタル蒴ヲ結ブ。和名ハ蓋シ下脣面ニ竝ベル米粒狀白斑ニ基ケル乎。

ひきよもぎ
こしおがま
ままこな

みやまままこな

Melampyrum laxum *Miq.*

第４０３圖

ごまのはぐさ科



深山向陽ノ地ニ多キ半寄生草本。高サ 40cm 內外。根ハ甚ダ不完全ナリ。莖ハ方形、分枝シ、黑紫色ヲ帶ビ、少シク縮毛ス。葉ハ長柄アリテ對生シ、葉片ハ披針形ニシテ全邊、先端尖リ、底部ハ鈍形、表面ハ暗綠色ナレドモ裏面ハ黃綠色ヲ呈ス。八月、莖頂ニ總狀花序ヲ成シ、稍偏側生ヲ成シテ紅紫色ノ花ヲ開ク。各花下ニ顯著ナル苞アリ、卵形ニシテ全邊或ハ下部ニ芒齒狀ノ鋸齒アリ。萼ハ綠色五裂。花冠ハ其筒部ハ直立シテ長ク淡色ナレド、舷部ハ紅紫色ヲ呈シ二脣ト成リ、上脣ハ鈍頭ニシテ兜狀、下脣ハ平開シ平板狀ニシテ內面ニ二白點ト黃斑トアリ。蒴果ハ短劍狀ヲ呈ス。和名ハ深山ままこなニシテ深山ニ生ジ、其花冠ノ下脣ニ橢圓形ノ飯粒狀二白點アルヲ以テままこなト謂フ乎。

しほがまぎく

Pedicularis resupinata *L.*

第４０４圖

ごまのはぐさ科



山野向陽ノ草地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ30-60cm 內外、時ニ疎ニ分枝ス。葉ハ對生或ハ互生シ、長橢圓狀披針形ニシテ整列セル缺刻狀重鈍齒牙緣ヲ有ス。夏秋ノ候莖梢ノ頂ニ苞葉重疊鱗次シ、苞間ニ紅紫色ノ花ヲ開ク。萼ハ一方裂ケ、花冠ハ脣形ニシテ一方ニ卷曲ス。花後尖リタル蒴ヲ結ブ。海濱ニ佳景ヲ添フルモノハ鹽竈ユエ、本品ハ花モ佳ク又葉迄モ(濱デモ)觀ルニ佳キトノ意ニテ此和名ヲ生ジ、きくハ葉狀ニ基キシナリ。

えぞしほがま

一名 しろばなしほがま・きばなのしほがま

Pedicularis yezoensis *Maxim.*

第４０５圖

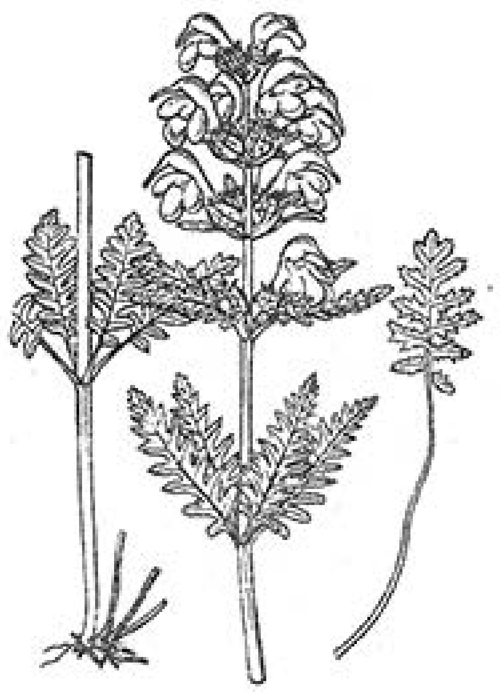
ごまのはぐさ科



中部以北ノ諸高山ニ產スル多年生草本。莖ハ簇生シ、高サ30-50cm アリテ分枝セズ、其草様しほがまぎくニ似タリ。葉ハ互生シ長橢圓狀披針形ニシテ邊緣ニハ重齒牙ヲ刻ミ、漸尖頭截形底ニシテ黃綠色ヲ呈シ、葉柄アレドモ上部ノ者ニ至ッテハ之レヲ失フ。八月、莖梢各葉腋ニ一花ヲ開キ、全體トシテ看レバ總狀花序ヲ呈セリ。萼ハ一片トナリテ一方裂ク。花冠ハ帶黃白色、上脣ハ長嘴ヲ有シ、鎌狀ニ屈曲シテ下脣ノ上ヲ壓スルコト亦しほがまぎくニ同ジ。下脣ハ廣ク帶卵形ニシテ筒部ト直角ヲ成シ邊緣少シク內卷ス。雄蕊ハ二、花絲ニ毛アリ。子房上ノ花柱ハ長シ。蒴果ハ短鎌身形ヲ成シテ一方開裂シ、橢圓形ノ細種子多シ。

しこくままこな　みやまままこな
しおがまぎく
えぞしおがま

第406圖



ごまのはぐさ科

よつばしほがま

Pedicularis japonica *Miq.*

高山ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ直立シ、高サ 30cm 内外アリ。葉ハ四片輪生シ、羽狀深裂ヲ成シ、莖葉ハ短柄ヲ有シ、根生葉ハ長柄ヲ具フ。夏日莖梢ニ穗ヲ成シテ紅紫色ノ美花ヲ輪生ス。萼ハ卵圓形ニシテ五齒ヲ有シ、花冠ハ稍長クシテ脣形ヲ呈シ、下脣ハ三裂シ、上脣ハ嘴狀ヲ呈シ、二強雄蕋ハ花冠内ニ隱ル。花後尖リタル蒴ヲ結ブ。

第407圖



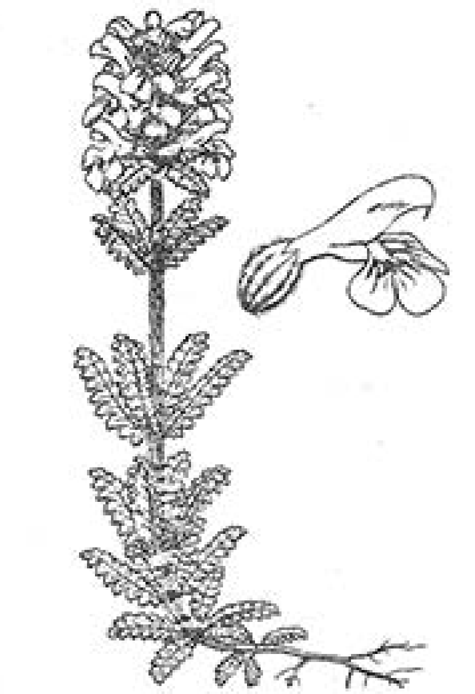
ごまのはぐさ科

みやましほがま

Pedicularis apodochila *Maxim.*

高山ニ生ズル多年生草本ニシテ細毛ヲ帶ブ。高サ 10cm 内外。葉ハ數片根生シテ長キ葉柄ヲ具ヘ、羽狀複葉ヲ成シ、羽片ハ細長クシテ更ニ羽狀ニ深裂シ、花穗下ニ接セル葉ハ無柄ニシテ輪生シ、羽狀ニ深裂シ、羽片ニ鋸齒アリ。夏日、莖頂ニ相集リテ美花ヲ開キ、短縮セル花穗ヲ成ス。花冠ハ紅紫色ニシテ長筒ヲ有シ、舷部ハ脣形ヲ成ス。

第408圖



ごまのはぐさ科

たかねしほがま

Pedicularis verticillata *L.*

中部以北ノ高山帶ニ生ズル一年生草本。高サ10-20cm。莖ハ直立シ、時ニ疎ニ分枝ス。葉ハ多クハ四片輪生シテ羽狀ニ深裂シ、各裂片ハ鈍頭ニシテ細重鋸齒ヲ刻ミ質厚シ。八月、莖頂ニ短總狀花序ヲ成シテ多數花ヲ密着シ、紅紫色ニシテ頗ル美ナリ。萼ハ稍壺狀ヲ成シテ面ニ細毛ヲ生ジ其口ハ短ク五裂ス。花冠ハ二脣ニ分カレ、上脣ハ左右ヨリ扁壓セラレテ直立シ、先端ニハ短キ突起アルノミ、下脣ハ上脣ニ比スレバ廣闊ニシテ水平ニ開出シ相並ンデ三尖裂シ裂片ハ鈍頭ナリ、下脣中央部ニハ暗紅紫色ノ斑紋ヲ有ス。

よつばしおがま
みやましおがま
たかねしおがま　はんかいしおがま　はんかいあざみ

→ さくいん

第409圖



ごまのはぐさ科

はんくゎいあざみ

Pedicularis gloriosa *Biss. et Moore.*

多年生草本ニシテ山地樹下ニ生ズ。莖ハ根生葉中ヨリ高ク立チ、高サ60-90cm ニ達ス。葉ハ大ニシテ數片根生シ、長柄ヲ具ヘ、羽狀ニシテ其羽片ハ更ニ羽狀中裂シ缺刻狀鋸齒緣ヲ有ス。秋日枝梢ニ長短ノ花穗狀ヲ成シテ鋸齒アル苞ヲ密生シ、淡紅紫色ノ脣形花ヲ開ク。花冠ハ長大ニシテ上脣ハ舟形ヲ成ス。二強雄蕋アリテ花柱ハ絲狀ナリ。和名ハ草狀大ナルヨリ樊噲ノ名、葉狀薊ニ類スルニ基ヅク。

第410圖



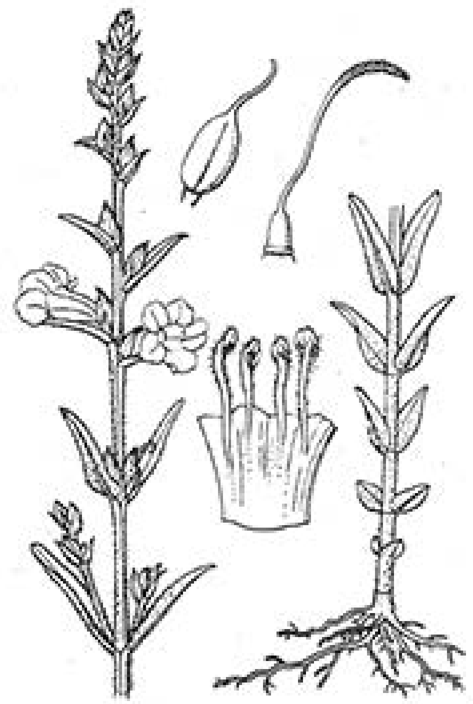
ごまのはぐさ科

こごめぐさ

Euphrasia Iinumai *Takeda.*

江州伊吹山ノ陽地草中ニ生ズル一年生半寄生直立草本。莖ハ痩長ニシテ高サ 20cm 内外ニ達シ、枝ヲ分ツ。葉ハ小形ニシテ多數ニ莖上ニ對生スレドモ上部ノモノハ互生シ、無柄ニシテ卵形或ハ圓形ヲ呈シ、邊緣ニ尖鋸齒アリ。夏日、葉腋ニ白色ノ細花ヲ開ク。花冠ハ脣形ヲ成シ、下脣廣ク、面ニ黃斑アリ。和名小米草ハ其細花ニ基ヅキシ稱ナリ。

第411圖



ごまのはぐさ科

ごまくさ

Centranthera Brunoniana *Wall.*

山野向陽ノ濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ全株剛毛ヲ布キテ麤澁ス。根ハ分枝シ短クシテ柑色ヲ呈ス。莖ハ直立シ、高サ30cm内外、單立ナレド時ニ中部ニ疎枝ヲ分テリ。葉ハ對生シ、披針形全邊ニシテ上部ニ至リテ小形ノ苞ト成リ且ツ互生シ、質硬ク而モ脆シ。八九月ノ候、梢頭ニ疎ナル穗狀花序ヲ成シテ黃花ヲ開キ一日ニシテ落ツ。萼ハ前面ニ一裂口アルノミニシテ先端尖リ淡綠色ニシテ紫黑色ヲ帶ブ。花冠ハ側向シ鐘形ニシテ長サ2cm内外、舷部ハ平開シテ五裂ス。雄蕋ハ花冠内ニ閉在シ四箇アリテ其二本ハ長ク二強雄蕋ヲ成シ、花絲ニ毛アリ。子房ハ長卵形ニシテ二室、花柱長ク、柱頭單一ニシテ細毛アリ。蒴果ハ橢圓形ニシテ細種子多シ。和名胡麻草ハ其花實ノ狀胡麻ニ似タルヨリ云フ。

はんかいしおがま　はんかいあざみ
こごめぐさ　いぶきこごめぐさ
ごまくさ

第４１２圖



ごまのはぐさ科

ぢ わ う (地黄)

一名　さほひめ(古名)・あかやぢわう

Rehmannia glutinosa *Libosch.* var. lutea *Makino* forma purpurea *Makino.*

支那ノ原產ニシテ園圃ニ栽培スル多年生草本。根ハ肥厚、橫走シ、柑色ヲ呈ス。根葉ハ叢生シ、長橢圓形ニシテ鈍鋸齒アリ、表面皺縮シ、裏面ハ隆起脈ニ由テ網狀ヲ呈ス。葉中莖ヲ抽クコト 15-18cm、下部ニ葉ヲ互生シ、上部ニ葉狀苞ヲ互生ス。初夏ノ候、莖上ニ淡紅紫色ノ有梗數花ヲ着ク。萼ハ短廣ニシテ五尖裂シ、花冠ハ大ニシテ筒ヲ成シ、邊緣ハ開キテ五裂シ、脣形ヲ呈ス。二强雄蕊、一雌蕊アリ。莖・花梗・萼・花冠ニ腺毛多シ。根ヲ藥用トシ有名ナリ。一種淡黃花ノ品アリ、之レヲしろやぢわうト云ヒ、稀品ニ屬ス。

第４１３圖



ごまのはぐさ科

きつねのてぶくろ

一名　ぢぎたりす

Digitalis purpurea *L.*

歐洲ノ原產ニシテ觀賞或ハ藥用トシテ栽培セラルル多年生草本。莖ハ高サ 1m 內外、直立シテ枝ヲ分タズ。葉ハ卵狀長橢圓形ニシテ下部ノモノハ葉柄ヲ有ス。葉緣ニ鋸齒ヲ有シ、葉面皺縮ス。花ハ夏日莖梢ニ長キ穗ヲ成シ、下ヨリ順次ニ開ク。萼ハ五裂シ、花冠ハ紅紫色ニシテ濃キ斑點アリ、長大ナル鐘狀ヲ成シ、邊緣多少脣形ヲ呈シ、二强雄蕊ヲ有ス。白色品アリ。果實ハ蒴ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、中ニ細子アリ。其葉ハ心臟病ノ特效藥ナリ。

第４１４圖



ごまのはぐさ科

すずかけさう

Botryopleuron villosulum *Makino.*

暖地ニ生ズル多年生草本。莖ハ蔓狀ヲ呈シテ長サ 2m 內外ト成リ、末端地ニ着キテ根ヲ下シ、新株ヲ生ズ。葉ハ互生シ、長卵形ニシテ末尖リ、鋸齒ヲ具ヘ、莖ト共ニ細毛ヲ被フル。秋時、葉腋ニ無柄ノ球狀ヲ成シテ多數ノ深紫色小花ヲ開ク。花冠四裂シ、下部ハ狹筒ヲ成シ、下ニ腺緣毛アル苞ト萼片トアリ。二雄蕊、一雌蕊アリ。稀品ニシテ、稀ニ觀賞品トシテ栽培セラル。阿波ノ祖谷地方ニ自生アリト云フ、果シテ信乎。和名ハ鈴懸草ノ意ナリ。

じおう　さおひめ　あかやじおう
きつねのてぶくろ　じぎたりす
すずかけそう

→ さくいん

とらのをすずかけ

Botryopleuron axillare *Hemsl.*

九州・四國ニ產スル多年生草本ナリ。莖ハ細長ニシテ稜アリ、多少蔓狀ヲ成シ、末端地ニ著ケバ根ヲ生ジ、新株ヲ作ル。概形すずかけさうニ似ルモ毛ナシ。葉ハ互生シ、長橢圓狀披針形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒アリ、無毛ニシテ葉面ニ光澤アリ。夏時、圓柱狀長橢圓形ノ花穗ヲ葉腋ニ出シ、多數紅紫色ノ細花ヲ集ム。萼片ハ鑯狀線形。花冠ハ筒狀ニシテ四裂シ、二雄蕊アリ。蒴ハ卵形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。和名ハ花穗ノ形ニ基ク。

第４１５圖



ごまのはぐさ科

はまれんげ

一名　うるっぷさう

Lagotis glauca *Gaertn.*

千島得撫島、信州八ヶ岳・白馬岳等ノ山地ニ生ズル多年生草本。高サ 10-30cm內外、地下莖ハ短クシテ地中ニ橫タハリ、鬚根ヲ發出ス。根生葉ハ圓形・卵形或ハ腎臟狀卵形ニシテ長柄ヲ有シ、質厚クシテ光澤アリ、葉邊ニ鈍鋸齒ヲ有ス。莖ニ互生セル小形葉ヲ具フ。八月ノ候、莖頂ニ多數ノ小花密集シテ單穗ヲ成シ、花下ニ綠苞アリ。萼ハ篦形ニシテ一方裂ケ、花冠ハ紫色ニシテ彎曲セル長筒ヲ有シ、邊緣ハ二裂シテ脣形ヲ呈シ、下脣二裂ス。二雄蕊アリ。濱蓮華ハ本種最舊ノ和名ナリ。

第４１６圖



ごまのはぐさ科

くがいさう

Leptandra sibirica *Nutt.*

多年生草本ニシテ山地ニ生ズ。數莖叢生シテ直立シ、高サ 1m 內外ニ達ス。葉ハ鋸齒アル廣披針形ニシテ尖リ、數葉輪生シテ層ヲ成ス、故ニ九蓋草ノ和名ヲ得タリ。夏日、梢上ニ長總狀花穗ヲ成シテ多數ノ紅紫色花ヲ密ニ攢簇ス。萼片ハ四。花冠ハ筒狀ヲ成シ、末端四裂シ、二雄蕊アリ。果實ハ蒴ニシテ宿存萼ヲ伴フ。根ハ利尿ノ效アリ。漢名 威靈仙(誤用)

第４１７圖



ごまのはぐさ科

とらのおすずかけ
うるっぷそう　はまれんげ
くがいそう　くかいそう　とらのお

第４１８圖



ごまのはぐさ科

いぬふぐり (地錦)　418

一名　いぬのふぐり・へうたんぐさ・てんにんからくさ

Veronica caninotesticulata *Makino.*

原野・園地等ニ生ズル二年生草本。苗高サ5-15cm許、基部ニ近ク枝ヲ分チ地ニ臥シテ繁衍ス。葉ハ對生、上部ハ互生シ、卵圓形ニシテ鈍鋸齒ヲ有シ、短柄アリ。春時、葉腋ニ葉ト略同長ノ花梗ヲ抽キ紅紫條アル淡紅紫色ノ細花ヲ開ク。緑萼四深裂。花冠ハ四裂シ、二雄蕋アリ。蒴果ハ扁圓ニシテ縱ニ一溝ヲ有シ、宛ラ二箇相接スルノ狀ヲ呈ス。本種ハ元來外來ノ植物ナルベシト雖モ決シテ V. agrestis *L.* 或ハ V. polita *Fries.* ニ非ラズ、故ニ今此ニ上掲ノ新學名ヲ擬定セリ。和名狗ふぐりハ其果實ノ狀狗ノ陰嚢ニ似タレバ云ヒ、瓢簞草ハ同ジク果實ノ狀ニ基キシ名、天人唐草ハ其草姿ヲ形容セル稱ナリ。漢名 婆々納(誤用)

第４１９圖



ごまのはぐさ科

おほいぬふぐり

Veronica persica *Poir.*

歐洲原産ノ二年生草本ニシテ、明治初年ニ渡來シ、今ハ廣ク各地ニ野生セリ。いぬのふぐりヨリ大ニシテ、莖ハ長サ 15-30cm許、基部ヨリ分枝シテ地面ニ廣ク繁衍ス。葉ハ卵圓形ニシテ鈍齒ヲ有シ、下部ノモノハ對生シ、上部ノモノハ互生シ、莖・花梗・萼ト共ニ細毛アリ。三四月頃ヨリ初夏ニ及ビ、3cm 許ノ花梗ヲ腋出シ、濃藍條アル藍色ノ可憐花ヲ開ク。緑萼ハ四深裂。花冠ハ四裂シ、上裂片ハ闊ク圓シ。二雄蕋アリ。蒴果ハいぬのふぐりニ似テ大ナリ。

第４２０圖



ごまのはぐさ科

たちいぬふぐり

Veronica arvensis *L.*

歐洲ノ原産ニシテ明治初年ニ渡來シ、今ハ廣ク各地ニ野生セル越年生草本。莖葉ニ細毛アリ。莖ハ直立シ、高サ 15-25cm許、下部ヨリ分枝ス。葉ハ下部ハ對生シ、上部ハ互生シ、殆ンド無柄ニシテ卵圓形ヲ呈シ、鈍鋸齒ヲ有ス。春ヨリ初夏ニ亙リ、穗ヲ成シテ藍紫色ノ細花ヲ著ケ、苞ハ葉狀ニシテ疎齒アル卵形ナリ。花ハ緑萼四深裂。花冠四裂シ、二雄蕋アリ。花後凹頭ノ小蒴果ヲ結ブ。

いぬのふぐり　ひょうたんぐさ　てんにんからくさ
おおいぬのふぐり
たちいぬのふぐり

くはがたさう

Veronica cana *Wall.*

山地樹下ニ生ズル多年生小草本ニシテ細毛ヲ帶ブ。莖ハ數本叢生シ、高サ 12-15cm許。葉ハ有柄、對生シ、長橢圓狀卵形ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、葉面ニ毛アリ。初夏、少數ノ總狀花穗ヲ莖梢葉腋ニ出シ、數花ヲ着ク。花ハ小梗ヲ有シ、四片ノ狹キ緑萼アリ。花冠ハ四裂シ、白色ニシテ紅條アリ。二雄蕋、一雌蕋。蒴果ハ扁圓凹頭ヲ成シ、其宿存萼片ヲ伴フノ狀稍兜ノくは形ニ似ルヲ以テ乃チ此ノ和名ヲ有ス。

第４２１圖



ごまのはぐさ科

ひめくはがた

Veronica nipponica *Makino.*

高山ニ生ズル多年生小草本ニシテ細毛ヲ被フル。莖ハ高サ 10cm許。葉ハ對生シ、葉柄ヲ具ヘ、卵狀橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ。夏時、梢ニ短總狀花序ヲ成シ、有梗淡紫色ノ小形數花ヲ着ク。緑萼片四。花冠ハ四裂シテ花中ニ二雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ小形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。

第４２２圖



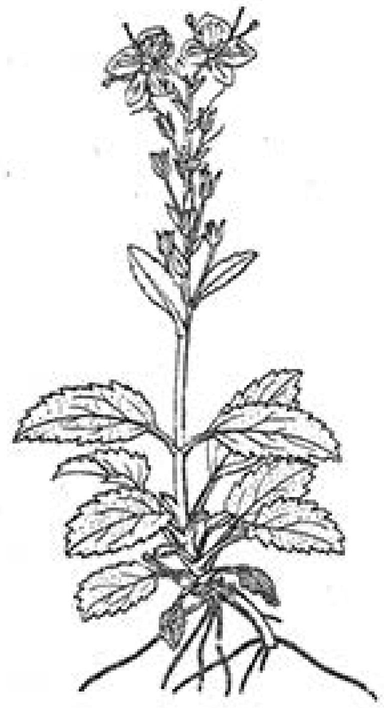
ごまのはぐさ科

みやまくはがた

Veronica senanensis *Maxim.*

多年生草本ニシテ高山ニ生ジ、大ナルハ高サ30cm許ニ達ス。下ニ短キ地下莖アリテ鬚根之ヨリ出デ、上ニ直立セル莖ヲ有シ、分枝セズ。葉ハ長柄有リテ對生シ、卵狀長橢圓形ニシテ尖リ、邊緣ニ不齊ノ尖鋸齒アリ。夏日、莖梢ニ總狀花穗ヲ成シ、白色ニシテ紫條アル花ヲ開ク。花ハ小梗ヲ有シ、四片ノ緑萼アリ。花冠ハ四裂シ、上裂片闊ク、下裂片最モ狹シ。二雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ圓扁ニシテ凹頭ヲ有ス。

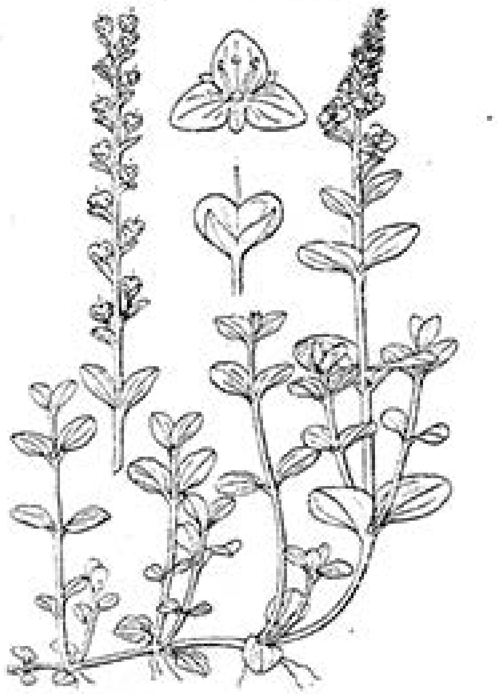
第４２３圖



ごまのはぐさ科

くわがたそう
ひめくわがた
みやまくわがた

第４２４圖



ごまのはぐさ科

てんぐくはがた

Veronica serpyllifolia *L.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ下部地ニ匐ヒ、節々根ヲ下シ、高サ 10–15cm 許ト成ル。葉ハ無柄對生シ、卵圓形ニシテ滑澤頗ル厚ク、微鋸齒アリ、梢葉ハ底部稍莖ヲ抱キテ互生ス。夏時、莖梢ニ總狀花穗ヲ成シ、小梗アル小花ヲ開ク。四片ノ綠萼アリ。花冠ハ四裂シ、白色ニシテ紫條アリ。二雄蕋、一雌蕋ヲ具フ。蒴果ハ扁圓ニシテ凹頭ヲ有ス。

第４２５圖



ごまのはぐさ科

ひよくさう

Veronica laxa *Benth.*

山麓ノ陽地ニ生ズル一年生草本。莖ハ葉ト共ニ細毛ヲ有シ、高サ30–60cm 餘。葉ハ短柄ヲ有スル卵圓形ニシテ對生シ、葉緣ニ不齊ノ鈍鋸齒アリ。夏日、莖梢ノ葉腋ニ枝ヲ對出シ、痩長ナル總狀花穗ヲ成シテ斜上シ、淡紫色ノ小花ヲ開ク。每花短梗ヲ有シ、四片ノ綠萼アリ。花冠ハ四裂シ、二雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ凹頭ヲ成シ、宿存萼ヨリ短シ。和名比翼草ハ莖シ其對出セル花穗ニ基クナラン。

第４２６圖



ごまのはぐさ科

ひめとらのを

Veronica spuria *L.*

山地草原ニ生ズル多年生直立草本。莖ハ痩長ニシテ高サ 90cm 内外ニ達シ、莖面ニ細毛ヲ布ク。葉ハ對生シ、披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、葉底ハ狹窄シ、遂ニ短葉柄ヲ成シ、邊緣ニ粗鋸齒アリ。夏秋ノ候、梢頭ニ一乃至數條ノ總狀花穗ヲ成シ、多數ノ藍紫色花ヲ密着ス。綠萼四片アリ。花冠ハ四裂シ、裂片尖ル。二雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ圓扁ニシテ凹頭ヲ有ス。

てんぐくわがた
ひよくそう
やまとらのお　ひめとらのお

るりとらのを

Veronica longifolia *L.*
var. subsessilis *Miq.*

庭園ニ栽培スル多年生草本ニシテ莖ハ直立シ、高サ 90cm 餘ニ達シ、微毛アリ。葉ハ殆ンド無柄ニシテ對生シ、卵形或ハ長卵形ニシテ細尖鋸齒ヲ有ス。夏時、莖頂ニ長キ總狀花穗ヲ成シテ紫碧色ノ花ヲ密着シ、下方ヨリ咲キ上ル。四片ノ綠萼アリ。花冠ハ四裂、裂片闊シ。二雄蕋、一雌蕋アリ。觀賞品トシテ栽培ス。漢名兎兒尾苗(慣用)

第４２７圖



ごまのはぐさ科

ぐんばいづる

一名　まるばくはがた

Veronica Onoei *Franch. et Sav.*

本州中部ノ山上砂礫ノ地、殊ニ信州淺間山等ニ生ズル多年生草本。莖ハ匍匐シ節ヨリ鬚根ヲ下セドモ上部ハ傾上ス。葉ハ短柄アリテ對生シ二列ニ相竝ビ圓形或ハ卵圓形ニシテ圓頭鈍底、質稍厚クシテ表面光澤ニ富ミ且ツ毛茸ヲ布キ、周邊ニハ細齒アリ。夏日、葉腋ヨリ高サ 10cm 許ノ總狀花穗ヲ抽立シ、稍密ニ碧紫花ヲ開キ一見穗狀ニ見エ長軸アリ。苞ハ小梗ヨリ少シク長シ。萼ハ淡綠色ニシテ四深裂シ細毛アリ。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ四深裂ス。雄蕋ハ二。子房上ニ一花柱アリ。蒴果ハ廣楕圓狀ヲ呈シ、扁平ニシテ立チ、上端凹入シ、軍扇狀ヲ成シテ細毛アリ。和名ハ軍配蔓ニシテ果形ト葉狀トニ基ヅキテ云ヒ、圓葉鍬形ハ葉圓キくわがたさうノ意ナリ。

第４２８圖



ごまのはぐさ科

とうていらん

Veronica incana *L.*

海邊ニ生ズル多年生草本。高サ 30–60cm 許、莖ハ直立ス。葉ハ對生シ、披針形ニシテ鈍鋸齒アリ。莖葉共ニ白軟毛アリテ之ヲ被ヒ、白キ觀ヲ呈ス。夏日、梢ニ總狀花穗ヲ成シテ紫花ヲ密着シ、下ヨリ咲キ上ル。萼ハ四片、白毛ヲ帶ビ、花冠四裂シ、二雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ卵圓形、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ洞庭藍ノ意、洞庭ハ支那ノ有名ナル湖水ノ名、藍ハ卽チ其花色ヲ意味スルカ。

第４２９圖



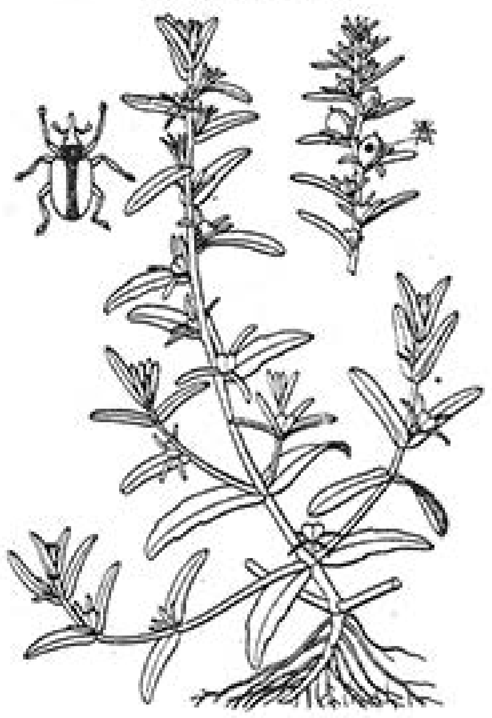
ごまのはぐさ科

るりとらのお
ぐんばいづる　まるばくわがた
とうていらん

→ さくいん

第430圖

ごまのはぐさ科



むしくさ (水蓑衣)

Veronica peregrina *L.*

川畔或ハ海邊ニ近キ濕地等ニ生ズル一年生草本。莖ハ高サ12–15cmニシテ下部ニ枝ヲ分ツ。葉ハ線狀披針形ニシテ葉柄ナク、邊ニ疎鋸齒アリ。下部ノモノハ對生シ、上部ノモノハ互生ス。初夏、葉腋ニ花ヲ著ク、細小ニシテ短梗アリ。萼ハ四片アリテ長キ線形。花冠ハ四裂シ、白色ニシテ微紅ヲ帶ブ。二雄蕊、一雌蕊アリ。此種ハ其子房往々蟲癭ト成リテ腫大シ、中ニ一ノ小甲蟲ヲ容ル。漢名 蚊母草(慣用)

第431圖

ごまのはぐさ科



かはぢしゃ (水苦蕒)

Veronica Anagallis *L.*

水邊ノ濕地ニ生ズル二年生草本ニシテ高サ凡30cm餘、嫩苗ハ叢ヲ成シ、其葉ハ紫綠色ヲ呈ス。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ柔軟淡綠色ナリ。葉ハ無柄抱脚ニシテ對生シ、長橢圓狀披針形ヲ成シテ鋭頭、邊緣ニ低尖鋸齒アリ、葉質薄クシテ軟ナリ。初夏ノ候、葉腋ニ有梗ノ總狀花穗ヲ出シ、白色ニシテ淡紫條ヲ有スル多數ノ小花ヲ着ク。萼ハ四片。花冠四裂シ、二雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ凹頭ヲ有ス。嫩葉食フニ堪ユ。

第432圖

ごまのはぐさ科



すずめのたうがらし

Ilysanthes serrata *Makino.*

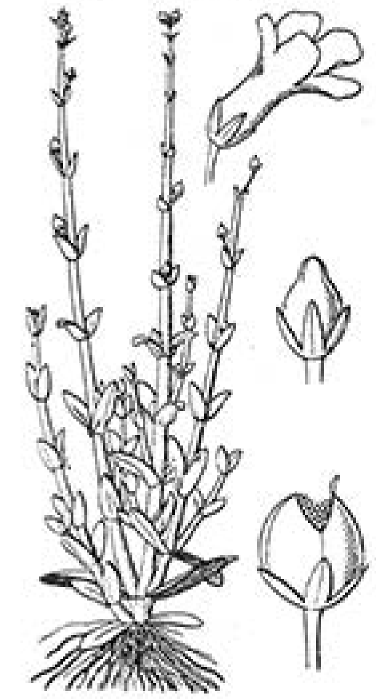
(=Ruellia serrata *Thunb.*; Bonnaya veronicaefolia *Spreng.* var. verbenaefolia *Hook. f.*; I. veronicifolia *Urb.* var. verbenaefolia *Mak.*)

畦畔ノ濕地ニ生ズル一年生小草本。莖ハ枝ヲ分チ、直立或ハ横臥ス。高サ6–30cm許。葉ハ對生シ、狹披針形ニシテ末尖リ、邊緣ニ鋸齒アリ。夏秋ノ候、葉腋ニ花梗ヲ出シ、小ナル淡紅紫色ノ脣形花ヲ著ク。萼五裂シ、花冠ノ下脣闊大ニシテ三裂シ、花喉ニ二突起アリ。二雄蕊、一雌蕊。蒴果細長シ。和名ハ雀ノ蕃椒ノ意ナリ。

むしくさ
かわぢしゃ
すずめのとうがらし

第433圖

ごまのはぐさ科



あぶのめ

一名　ばちばちぐさ

Dopatorium junceum *Hamilt.*

水田等濕地ニ生ズル一年生草本。莖ハ下部ヨリ數枝ニ分レ、高サ15–20cm餘。質軟ナリ。葉ハ對生シ、廣キ線形ニシテ上部ニ至ルニ從ヒテ細小トナル。夏秋ノ候離隔セル莖節上ノ葉腋ニ小梗アル紫色ノ小脣形花ヲ著ク。綠萼五片アリ。花冠ノ下部ハ筒ト成リ、二強雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ球形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、內ニ長橢圓形ノ多種子ヲ藏ス。和名ハ虻の眼ノ意ニシテ、其果實ノ形ニ基ヅキ、ばちばちぐさハ其空氣ノ入リタル粗鬆ナル莖ヲ押潰セバ音ヲ發スルヨリ斯ク名ケシナリ。

第434圖

ごまのはぐさ科



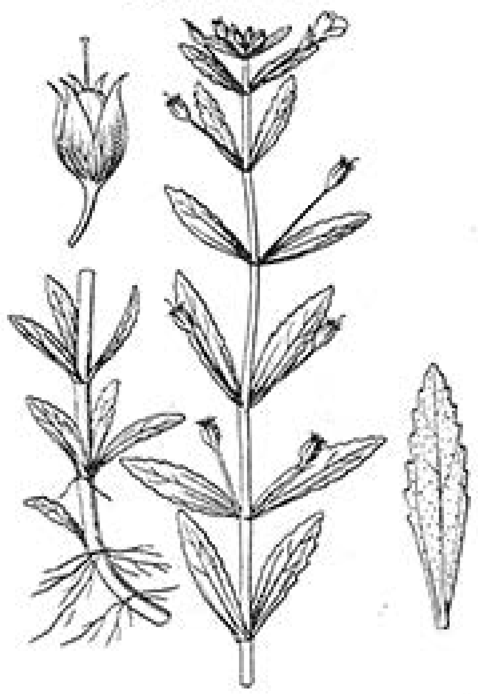
きくも (石龍尾)

Ambulia sessiliflora *Baill.*

水田池沼等淺キ止水中或ハ濕地ニ生ズル多年生水草ニシテ微香アリ。地下莖ハ泥中ニ曳テ鬚根ヲ生ズ。莖ハ細毛ヲ帶ビ、高サ10–20cm餘、各節ニ羽狀裂葉ヲ輪生シ、其分裂ノ狀態一ナラズ。卽チ水中ノ葉ハ質薄クシテ裂片狹ク長シ。夏秋ノ候、紅紫色ノ無柄花ヲ葉腋ニ著ク。綠萼ハ五裂シ、花冠ハ短クシテ脣形ヲ呈ス。花中ニ二強雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴フ。此種ハ水中ニアリテ能ク閉鎖花ヲ生ズ。和名ハ葉狀ニ基ク。

第435圖

ごまのはぐさ科



しそくさ

Limnophila gratissima *Blume.*

稻田或ハ濕地ニ生ズル一年生ノ草本ニシテ、時ニ下部疎ニ分枝ス。莖ハ高サ凡20–25cmニシテ質軟ク、直立或ハ下部時ニ横斜ス。葉ハ對生或ハ三片輪生シ、無柄ニシテ狹披針形ヲ成シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ、葉中ニ油點ヲ散布ス。秋日、葉腋ニ花梗ヲ出シ、小形ノ白色脣形花ヲ開ク。萼五深裂。二強雄蕊。一雌蕊。蒴ハ卵圓形、宿存萼ヲ伴フ。全體ニしそ(紫蘇)ノ香アリ、故ニ此和名アリ。

あぶのめ　ぱちぱちぐさ
きくも
しそくさ

第436圖

ごまのはぐさ科



むらさきさぎごけ

誤稱　さぎごけ

Mazus stolonifer *Makino.*

畦畔等ニ多キ多年生草本。莖ハ短ク、高サ5cm内外。花後匍匐枝ヲ出シテ長ク引キ繁殖ス。葉ハ對生シテ倒披針形ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒アリ。花ハ總狀ヲ成シ、毎花小梗ヲ有ス。春ヨリ夏ニ亙リテ紅紫色ノ花ヲ開ク。萼ハ五裂シ、花冠ハ脣形ヲ成シ、下脣ハ闊大ニシテ面ニ褐色ノ二畔アリ。漢名 通泉草(誤用)。一變種ニ白花品アリ、さぎしばト云フ。さぎごけノ和名ハ鷺苔ノ意ニシテ元來ハ白花品ヲ指スベキモノナリ、卽チさぎしばト同品ナリ、從來之ヲ紫花品トスルハ非ナリ、故ニ今其稱ヲ改訂ス。

第437圖

ごまのはぐさ科



ときはハゼ

Mazus japonicus *O. Kuntze.*

田間•庭園ニ多キ越年生或ハ一年生草本。概形むらさきさぎごけニ似タレドモ、匐枝ヲ出スコト絶テナシ。全體稍細小ニシテ數莖ヲ立ツルコト6–18cm許。春ヨリ秋ニ亙リ、疎ナル總狀花穗ヲ成シテ淡紫色ノ小花ヲ開ク。花ハ小梗ヲ有シ、五裂セル綠萼片アリ。花冠ハ脣形ニシテ下脣闊ク、面ニ黃色ノ二畦ヲ具フ。二强雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ小形ニシテ宿存萼ノ中央ニ位ス。花容亦むらさきさぎごけニ酷似スレドモ之ヨリ小ナリ。春夏秋ニ花ヲ見ルヨリ常磐はせノ和名アリ。

第438圖

ごまのはぐさ科



あぜな (母草)

Lindernia Pyxidaria *All.*

園圃ノ畦畔等濕地ニ生ズル一年生小草本。莖ハ高サ12–15cm、多ク枝ヲ分チ、方形ナリ。葉ハ對生シ、全邊ニシテ卵圓形ヲ成シ、三條ノ縱脈アリ。夏秋ノ候、葉腋ニ長キ花梗ヲ出ダシ、淡紅紫色ノ一小花ヲ着ク。萼ハ五深裂シ、花冠ハ脣形ヲ成シ、下脣廣ク三裂シ、二强雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ橢圓形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。此種ハ閉鎖花ヲ生ズルコトアリ。

さぎごけ　むらさきさぎごけ
ときわはぜ
あぜな

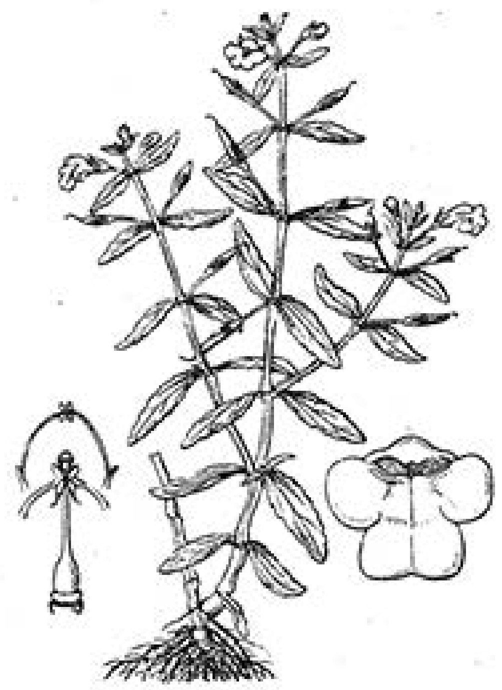
あぜたうがらし

Lindernia angustifolia *Wettst.*

田間ノ濕地ニ生ズル一年生小草本。莖ハ高サ20cm内外、葉ハ對生シ、披針形ニシテ底部狹窄シ、葉柄極メテ短ク、邊緣疎ニ低平鈍鋸齒アリ。夏秋ノ候葉腋ニ花梗ヲ抽キ、淡紅紫色ノ脣形花ヲ着ク。綠萼五深裂シ、花冠ノ下脣ハ廣クシテ花內ニ二强雄蕋、一雌蕋ヲ有ス。花後狹長ナル蒴果ヲ結ビ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ畦ニ生シ、果實ノ形蕃椒實ニ似タルニ基ヅク。

第439圖

ごまのはぐさ科



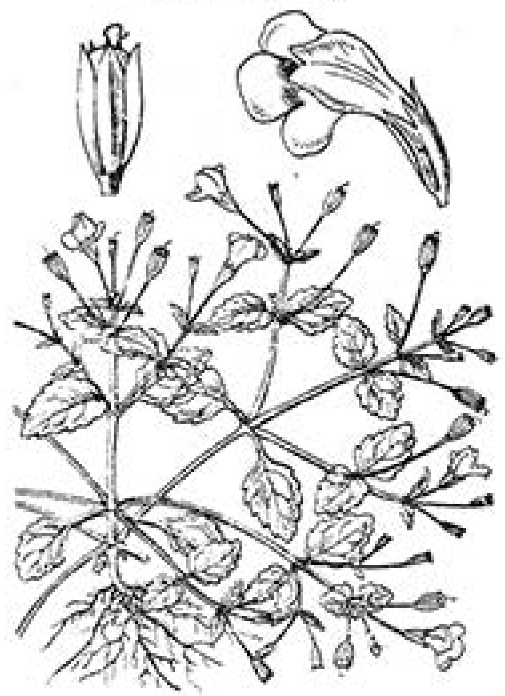
うりくさ

Torenia crustacea
Cham. et Schlecht.

園地並ニ田野ニ生ズル一年生ノ小草本。莖ハ方形ニシテ長サ6–18cm許、能ク分枝シ、地ニ擴ガリテ繁衍ス。葉ハ葉柄ヲ有シテ對生シ、廣卵形ニシテ鋸齒アリ、莖ト共ニ往々紫色ヲ帶ブ。夏秋ノ候葉腋ニ花梗ヲ抽キ、小キ紫色ノ脣形花ヲ開ク。萼ハ五尖裂シテ五稜アリ。花冠ハ下脣闊ク、下ハ筒ヲ作ス。蒴果ハ長橢圓形ニシテ宿存萼ニ擁セラル。和名ハ果實ノ狀ニ基ク。

第440圖

ごまのはぐさ科



しそばうりくさ

Torenia setulosa *Maxim.*

陰地ノ濕潤ナル山地ノ路傍等ニ生ズル一年生草本ニシテ長サ20cm内外アリ、基部ヨリ分枝ス。莖ハ細長綠色ニシテ稀疎ニ毛ヲ有シ、多クハ伏臥シ枝ハ直立スルコト多シ。葉ハ綠色ニシテ質薄ク、對生シテ短柄ヲ具ヘ、卵形又ハ卵圓形、鈍頭ニシテ中部以上ニ鋸齒アリ、上部ノ葉ハ下緣部楔形ヲ呈ス。七八月、葉腋ニ小白花ヲ開キ、小梗ハ葉ヨリモ長シ。萼ハ綠色ニシテ五深裂シ、裂片ハ鍼狀線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、中脈ニ粗毛アリ。花冠ハ長サ8mm内外、脣形ニシテ下脣ハ少シク上脣ヨリ長クシテ三裂ス。雄蕋ハ四箇アリテ二箇ハ正形、二箇ハ不熟ニシテ小瘤狀ヲ成セル有柄ノ附節物ト成ル。子房ハ長橢圓形ニシテ上部尖リ花柱ハ絲狀、柱頭ハ二裂ス。花後蒴ヲ結ビ、宿存セル萼片ニ圍マレ、徴シク萼ヨリ短シ。和名ハ紫蘇葉瓜草ノ意ニシテ其葉小ナレドモ青紫蘇葉ノ趣アルヨリ云フ。

第441圖

ごまのはぐさ科

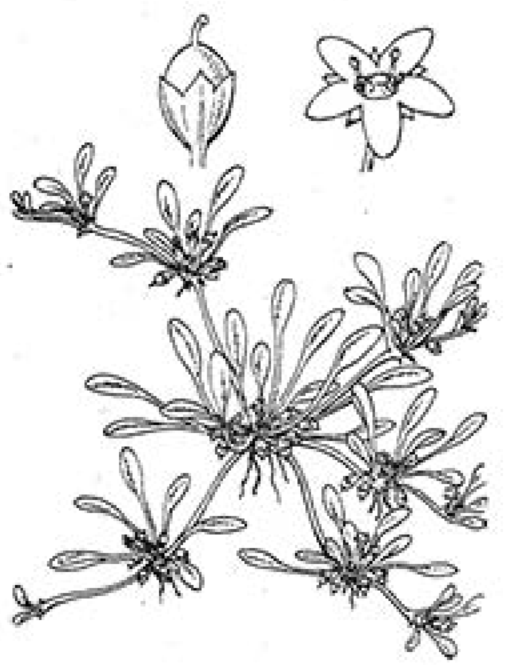


あぜとうがらし
うりくさ
しそばうりくさ

→ さくいん

第442圖

ごまのはぐさ科



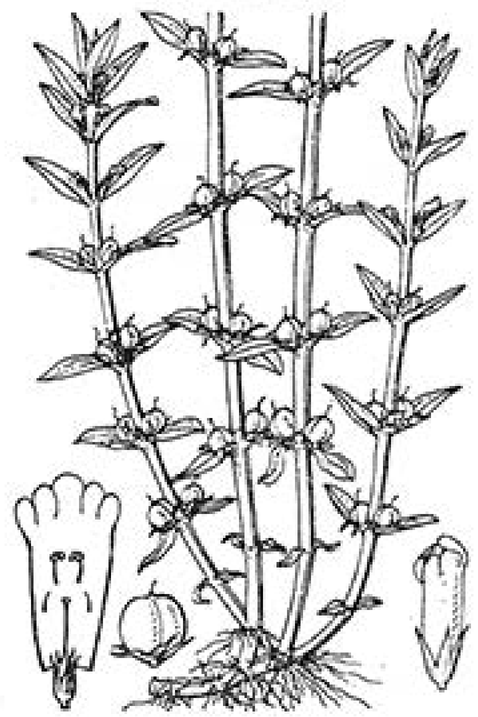
きたみさう

Limosella aquatica *L.*

北海道•千島、北見等ノ水邊ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ匍匐シ、處々ニ鬚根ヲ出ス。葉ハ長サ2-3cm許ノ篦狀線形ニシテ長キ葉柄ヲ有シ、全邊ニシテ一處ニ相集ル。夏時白色或ハ帶紅紫色ノ花ヲ著ク。花ハ小ニシテ花梗ヲ有シ、葉ヨリ短シ。蕚ハ鐘狀ニシテ五裂ス。花冠ハ小ニシテ短ク、鐘形ニシテ五裂ス。我邦ニテハ初メ北見ニ於テ見出ダサル、故ニ其和名アリ。

第443圖

ごまのはぐさ科



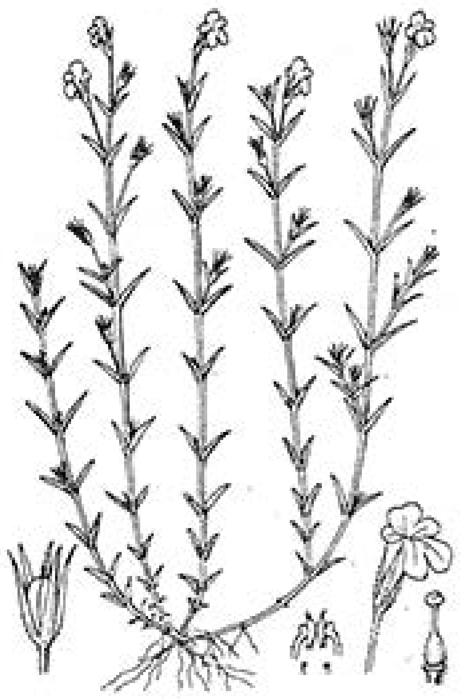
おほあぶのめ

Gratiola japonica *Miq.*

水田多濕ノ處ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ20cm内外。莖ハ少數短キ根莖ヨリ叢生シテ直立シ、肉質ニシテ圓柱形、柔軟平滑無毛、淡綠色、單一ナリ。葉ハ對生シ柄ナク、披針形ニシテ底部ハ狹窄スレドモ稍莖ヲ抱キ、全邊ニシテ三主脈ヲ有シ綠色ナリ。花ハ初夏ノ候ニ開キ、白色小形ニシテ葉腋ニ獨生シ、殆ド無梗。蕚ハ綠色ニシテ五深裂シ裂片ハ鋭尖頭ナリ。花冠ハ短筒狀、舷部五裂シテ脣形ヲ成ス。雄蕋二箇アリテ花冠筒ノ内壁中部ニ沿着シ、假雄蕋亦二箇ヲ數フ。蒴果ハ球形ニシテ腹背ニ縱溝アリ、下ニ宿存蕚ヲ伴フ。和名ハ大虻の眼ノ意、其果實竝ニ草狀あぶのめニ似テ大ナレバ云フ。

第444圖

ごまのはぐさ科



さはたうがらし

Gratiola violacea *Maxim.*

沼澤ノ邊リ等濕地ニ生ズル柔軟ナル一年生草本。莖ハ高サ12-24cm許、通常基部ヨリ疎ニ分枝ス。葉ハ對生シ、線形ニシテ尖リ、長サ約2cm許アリ。夏秋ノ候、梢葉腋ニ有梗鮮紫色ノ小キ脣形花ヲ開キ、頗ル可憐ナリ。綠蕚五片アリ。花冠ハ下脣ノ中片闊大ニシテ二裂ス。二强雄蕋、一雌蕋アリ。往々葉腋ニ無梗ノ閉鎖花ヲ生ズ。花後卵狀橢圓形ノ小蒴果ヲ結ビ、宿存蕚ヲ伴フ。和名ハ澤蕃椒ノ意ナレドモ、果實蕃椒ニ似ズ、拙劣ナル稱ナリ。

きたみそう
おおあぶのめ
さわとうがらし

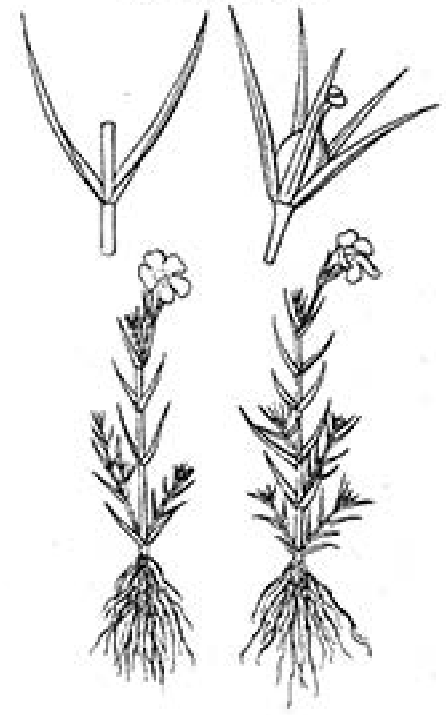
あかぬまさう

Gratiola violacea *Maxim.*
var. saginoides *Franch. et Sav.*

沼澤ノ水邊等ニ生ズル一年生小草本ニシテさはたうがらしノ一變種ナリ。莖ノ高サ12-15cm許ニシテ直立シ、質軟ナリ。葉ハ小ニシテ對生シ、鍼形ニシテ長サ2cm許アリ。夏秋ノ候、梢葉腋ニ小ナル紫色ノ有梗花ヲ開ク。花ハさはたうがらしト同ジ。又葉腋ニ無柄ノ閉鎖花ヲ生ズルコトアリ。小蒴果ハ宿存蕚ヲ伴フ。初メ下野日光山赤沼原ニ採リ、此和名起レリ。

第445圖

ごまのはぐさ科



まるばのさはたうがらし

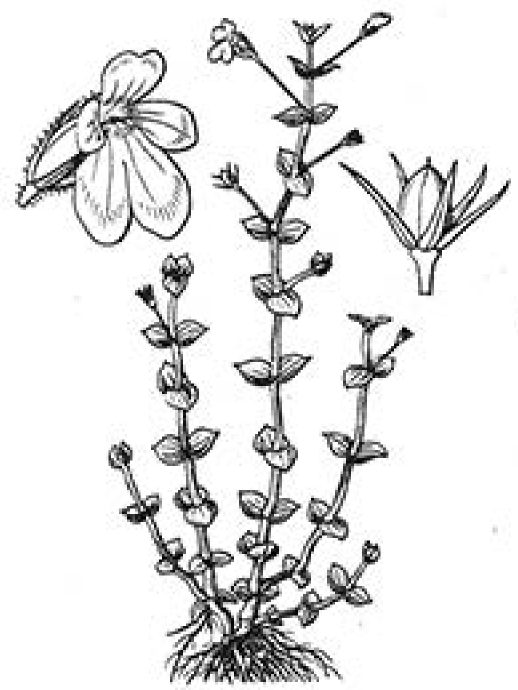
Gratiola adenocaula *Maxim.*

(=G. violacea *Maxim.*
var. adenocaula *Makino.*)

濕地ニ生ズル一年生小草本。莖ハ15-18cm許ニシテ直立シ、數莖基部ヨリ分枝シ、質軟ナリ。葉ハ小形ニシテ對生シ、卵圓形ニシテ無柄、全邊ナリ。夏秋ノ候、紫色ノ小形有梗花ヲ葉腋ニ開ク。綠蕚五片アリ。花冠ハ脣形ヲ成シ、下脣ノ中片闊大ニシテ二裂ス。二强雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ卵狀橢圓形ニシテ宿存蕚ヲ伴フ。

第446圖

ごまのはぐさ科



みぞほほづき

Mimulus nepalensis *Benth.*
forma japonica *Miq.*

多ク山麓等ノ水傍ニ生ズル多年生草本ニシテ質柔軟ナリ。高サ15-30cm許、莖ハ方形ニシテ下部ヨリ枝ヲ分チ、基部ノ節ヨリ白鬚根ヲ生ズ。葉ハ對生、卵狀廣橢圓形ニシテ邊ニ低鋸齒アリ。夏秋ノ候、葉腋ニ單一花梗ヲ出シ、黃花ヲ開ク。蕚ハ綠色橢圓形ノ筒ヲ成シ、五稜アリテ筒口五裂ス。花冠ハ蕚ヨリ超出シ、邊緣五裂シ、多少脣形ヲ成ス。蒴果ハ宿存セル蕚ニ掩ハル。和名ハ溝酸漿ノ意ニシテほほづきハ其蕚狀ニ基ヅク。

第447圖

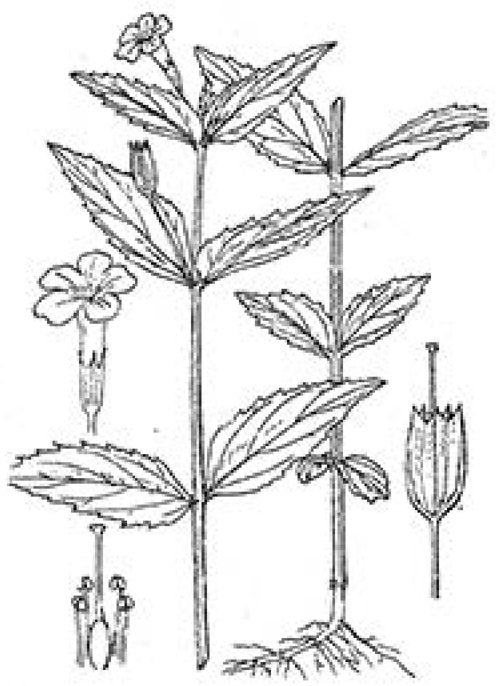
ごまのはぐさ科



あかぬまそう
まるばのさわとうがらし
みぞほおずき

第４４８圖

ごまのはぐさ科



おほばみぞほほづき

Mimulus sessilifolius *Maxim.*

深山ニ生ジ、樹陰ノ濕地ニ見ル多年生草本ニシテ高サ20–30cm許、莖ハ直立シ、枝ヲ分タズ。葉ハ無柄ニシテ對生シ、長卵形乃至廣卵形ニシテ尖リ、邊緣ニ尖鋸齒アリテ葉ノ主脈著シ。夏日、梢上葉腋ニ單花梗ヲ抽キ、梗頂ニ黃花ヲ着ク。蕚ハ筒ヲ成シテ五稜アリ、筒口五裂ス。花冠ハ蕚ヨリ超出シテ五裂シ、略脣形ヲ成シ、下ハ筒ヲ成ス。二强雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ宿存セル蕚內ニ在リ。

第４４９圖

ごまのはぐさ科



き　り

Paulownia tomentosa *Kanitz.*

各地ニ廣ク栽植セラルル落葉喬木。高サ10m許ニ達ス。葉ハ闊大ニシテ廣卵形ヲ成シ、長柄ヲ具ヘテ對生シ、葉底心臟形ヲ呈シ、全邊或ハ三–五尖起ヲ成シ、粘毛多シ。初夏大形ノ圓錐花穗ヲ成シテ、紫花ヲ開ク。蕚ハ五裂シ、厚クシテ黃褐色ノ密毛ヲ被フリ、宿存ス。花冠ハ大形ノ脣形ヲ成シテ下脣闊ク、內面ニ黃条アリ。二强雄蕊、一雌蕊ヲ具フ。蒴果ハ大ニシテ二室ヲ成シ、堅キ二殼片ニ開裂シ、果內ニ翼アル多種子ヲ藏ス。材ハ廣ク重用セラレ簞笥・家具・樂器類・下駄等ヲ造ル。原產地ハ或ハ朝鮮竹島ナラント云フ。此樹伐レバ生長早シ、故ニ此和名アリ。漢名 白桐(誤用)

第４５０圖

ごまのはぐさ科



いはぶくろ

一名　たるまいさう

Pentstemon frutescens *Lamb.*

高山ニ自生スル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。高サ10cm内外ニシテ莖ハ稍太ク短シ。葉ハ無柄、莖ニ對生シテ密接シ、長橢圓形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ有シ、質厚シ。夏時、梢頭ニ相集リテ紫色ノ脣形花ヲ開ク。蕚五裂シテ宿存シ、花冠ハ下部筒ヲ成ス。二强雄蕊、一雌蕊アリ。和名ハ岩嚢ノ意ニテ此種岩間ニ生ジ、花冠嚢狀ヲ成ス故此稱アリ。又樽前草ハ北海道、膽振樽前ノ地名ニ基ヅク。

おおばみぞほおずき　さわほおずき
きり
いわぶくろ　たるまいそう

やまひなのうすつぼ

Scrophularia duplicato-serrata *Makino.*

(=S. alata *A. Gray* var. duplicato-serrata *Miq.*)

中部以西ノ山地ニ生ズル多年生草本ニシテ性陰濕ヲ好ミ、溪側ニ多シ。全草脆弱ニシテ、木質化セル根莖淺ク地下ニ蟠居ス。莖ハ立チテ高サ30–50cm、上部ニ分枝ス。葉ハ柄アリテ對生シ、卵狀橢圓形或ハ卵形ニシテ質薄ク、先端尖リ底部ハ淺心臟形ヲ成シ邊緣ニ齒牙狀ノ重鋸齒ヲ刻ム。八月莖頂ニ疎ナル圓錐花序ヲ成シ、花梗ヲ抽出シ緣ニ花ヲ著ク。蕚ハ五尖裂、裂片鈍頭。花冠ハ長サ1cmニ滿タズ、筒部ハ壺狀ニシテ、舷部ハ脣形ヲ成シ圓形ノ五裂片ト成リ、其上脣ノ二裂片ハ大ニシテ直立シ、下脣三裂片ノ兩側片ハ立チ最下ノ一裂片ハ反屈ス。二長二短ノ四雄蕊ト一假雄蕊トアリ。子房上ノ花柱ハ絲狀截形ノ頭狀ヲ成ス。花後廣卵形ニシテ尖レル蒴ヲ結ビ下ニ宿存蕚ヲ伴ヒ二殼片ニ開裂シテ細種子ヲ出ス。従來之レヲひなのうすつぼトスレドモ今之レヲ訂正シ、おほひなのうすつぼヲひなのうすつぼトス。和名山雛の臼壺ハ山ニ在ル雛の臼壺ノ意ニシテ、其壺蕊ト花容トニ由テ名ケシナリ。漢名山玄參(誤用)。

第４５１圖



ごまのはぐさ科

ひなのうすつぼ

一名　おほひなのうすつぼ

Scrophularia kakudensis *Franch.*

山野ニ生ズル多年生草本。根ハ集合塊根ヲ成シ、莖ハ高サ1m内外ニ達シテ直立シ、方形ニシテ通常紫色ヲ帶ブ。葉ハ對生シテ柄アリ。長卵形ニシテ邊ニ鋸齒アリ。夏秋ノ候、莖梢ニ枝ヲ分チテ大ナル圓錐花穗ヲ成シ、暗紫色ノ小花ヲ着ク。蕚ハ短クシテ五裂シ、花冠ハ花筒短ク邊緣五裂シテ脣形ヲ成シ、下脣ハ反曲ス。雄蕊先熟ノ二强雄蕊ヲ有シ、一雌蕊アリテ花柱ハ遂ニ花喉ニ出ヅ。蒴果ハ卵形ニシテ二殼片ニ開裂シ、細種子ヲ出ス。和名ハ雛の臼壺ニシテ小形ナル臼狀ノ壺ノ意、其花容ニ由テ名ケシナリ。

第４５２圖



ごまのはぐさ科

ごまのはぐさ（玄參）

Scrophularia Oldhami *Oliv.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シテ1.5m内外ニ達シ、方形ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、長サ7cm許、長卵形ニシテ末尖リ、邊緣ニ鋸齒アリ。夏時、莖末ニ直立セル狹キ長花穗ヲ成シ、多數ノ小形黃綠花ヲ綴ル。蕚ハ五裂シ、花冠ハ筒部壺狀ヲ呈シ、舷部ハ脣形ヲ成シ、下脣ハ反曲ス。二强雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ卵形。和名胡麻の葉草ハ葉形ニ基ヅク。根ヲ藥用ニ供ス。

第４５３圖



ごまのはぐさ科

ひなのうすつぼ　やまひなのうすつぼ
おおひなのうすつぼ
ごまのはぐさ

第454圖



ごまのはぐさ科

きんぎょさう

Antirrhinum majus *L.*

歐洲ノ原產ニシテ觀賞ノ爲メ人家ニ栽培スル多年生草本ナリ。高サ 60cm 內外。莖ハ直立シ、葉ハ披針形ニシテ短キ葉柄ヲ有シ、全邊ニシテ對生或ハ互生ス。花ハ夏時梢ニ穗ヲ成シテ開キ、短梗ヲ有ス。萼ハ五裂シ、花冠ハ大ニシテ下ハ筒ヲ成シ、舷部ハ假面狀ヲ呈ス。二强雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ歪卵形ニシテ下ニ宿存萼ヲ伴フ。花色種々ニシテ白・黃・紅紫・橙黃等多樣ナリ。和名金魚草ハ花形ニ基キシ稱ナリ。

第455圖



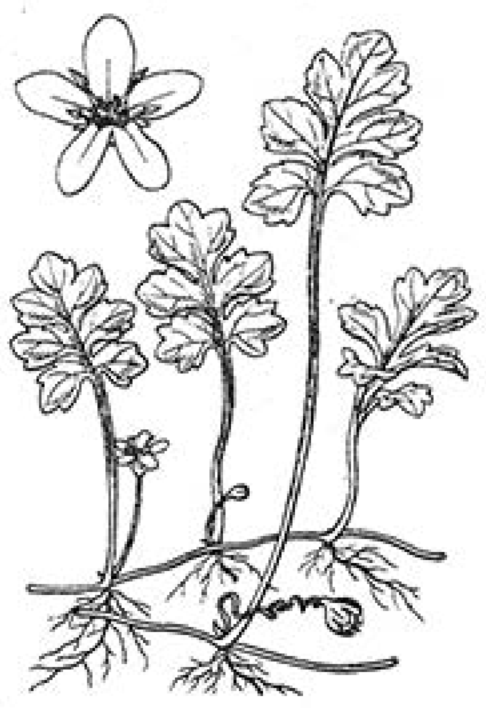
ごまのはぐさ科

うんらん

Linaria japonica *Miq.*

海濱ノ砂場ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立或ハ斜上シテ20–30cm內外、葉ト共ニ無毛ニシテ白色ヲ帶ブ。葉ハ對生或ハ三–四片輪生シ、披針形、全邊ニシテ三主脈縱通ス。夏日、梢ニ短キ總狀花穗ヲ成シ、白色黃彩アル假面花ヲ開ク。綠萼五裂。花冠ニ距アリ、蒴果ハ圓ク、下ニ宿存萼ヲ伴フ。和名ハ多分海蘭ノ意ナラン、又金魚草ノ名アリ。漢名 柳穿魚(誤用)

第456圖



ごまのはぐさ科

きくがらくさ

一名　ほろぎく

Ellisiophyllum pinnatum *Makino.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ長ク地面ニ匍匐シ、節ヨリ根ヲ下ス。葉ハ互生シ、長キ葉柄アリテ直立シ、高サ6–9cm ト成ル。葉面ハ羽狀ニ深裂シ、裂片ニ疎齒アリ。夏時、葉腋ヨリ出ヅル梗頂ニ白色花ヲ着ケ、葉ヨリ低シ。萼ハ五裂シ、花冠ハ筒短ク、邊緣開キテ五裂シ、多少左右相稱ヲ成シ、花筒內ニ細毛アリ。二强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ球形ニシテ宿存萼ニ包マレ、此時花梗ハ卷曲ス。和名菊唐草又ハ襤褸菊ハ葉形ニ基キシ稱ナリ。

きんぎょそう
うんらん
きくがらくさ　ほろぎく

第457圖



なす科

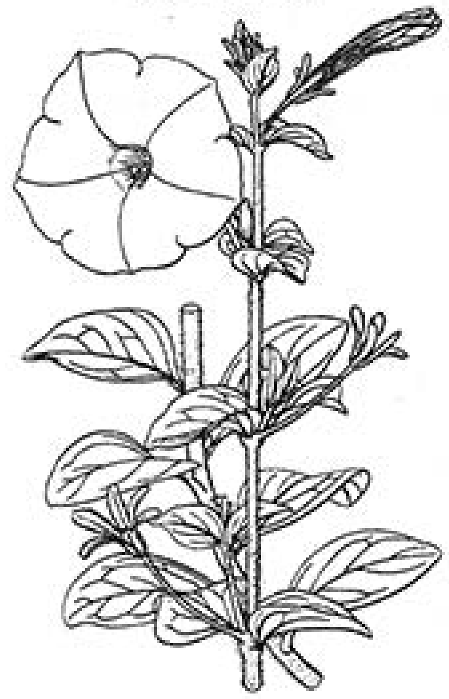
あまだまし

一名　あまもどき

Nierembergia frutescens *Dur.*

南米ノ原產ニシテ稀ニ觀賞品トシテ園養セラルル多年生草本。草狀あま(亞麻)ニ似、莖ハ稍灌木狀ヲ成シテ能ク分枝シ、高サ 60cm餘、葉ハ線形或ハ箆狀線形ニシテ互生ス。夏日、梢上葉腋ニ短花梗ヲ出シ、淡藍紫色ノ美花ヲ著ク。花冠ハ廣漏斗狀鐘形ヲ呈シ、底部ハ細キ筒ト成リ、邊緣五裂ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。之ヲ N. gracilis *Hook.* トスルハ非ナリ。

第458圖



なす科

つくばねあさがほ

Petunia hybrida *Vilm.*

本品ハ園藝家ノ改良セシ間種ニ係リ、通常花園ニ培養スル一年生草本ニシテ其原種ハ南米ノ產ナリ。莖ハ高サ 60cm 內外、時ニ蔓性狀ヲ成シテ大ニ繁茂シ、1m 以上ニ生長スルコトアリ。能ク分枝シ、葉ト共ニ細粘毛ヲ被フル。葉ハ對生シ、全邊ナル卵形ニシテ質柔ナリ。夏日梢上葉腋ニ花梗ヲ出ダシテ廣漏斗形ノ美花ヲ開ク。花色紫・紅・白等アリ、又八重咲アリ。萼片ハ狹長ニシテ五片アリ、蒴果ハ小キ卵形ニシテ宿存セル萼底ニ在リ。和名ノ衝羽根朝顏ハ花形ニ基キシ稱ナリ。

第459圖



なす科

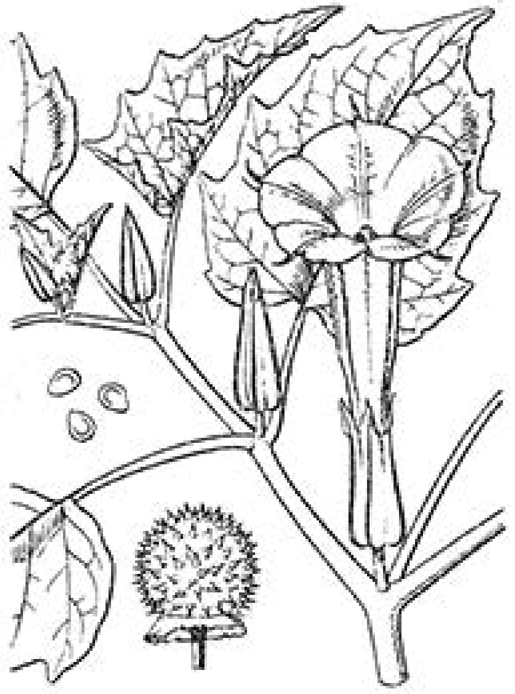
たばこ (煙草)

Nicotiana Tabacum *L.*

南米ノ原產ニシテ畑ニ栽培セラルル一年生草本。莖ノ高サ 1.5–2m 許ニ及ブ。葉ハ闊大ニシテ楕圓形ヲ成シ、鋭尖頭、全邊ニシテ莖葉共ニ腺毛ヲ被フル。夏日、莖頂ニ複總狀花穗ヲ成シテ多數ノ花ヲ開ク。萼ハ五尖裂シ、下ハ短筒ヲ成ス。花冠ハ淡紅ニシテ先端色濃ク、漏斗形ニシテ筒部長ク、長サ3cm 許アリ。舷部ハ五裂シ、裂片尖レリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ、內ニ細子アリ。葉ヲ廣ク喫煙ノ料トス。和名ハ其原產地ノ島名ニ基ヅク。

あまだまし　あまもどき
つくばねあさがお
たばこ

第460圖



なす科

てうせんあさがほ

(曼陀羅花)

Datura alba *Nees.*

印度邊ノ原産ニシテ偶人家ニ栽培セラルル一年生草本。高サ 1m 内外ニシテ莖ハ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、卵形ニシテ邊緣淺ク稜ヲ成ス。夏秋ノ候、白色大形ノ漏斗狀花ヲ著ク。筒部長ク、下部ハ筒狀五尖裂ノ萼ニ包マレ、舷部五裂片ノ末端ハ尖頭ヲ成ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ球形ニシテ表面ニ短キ多刺アリ。不正ニ開裂シ、白色ノ種子ヲ出ス。有毒植物ナリ。和名ニてうせんノ名アレドモ固ヨリ朝鮮ノ產ニ非ラズ。

第461圖



なす科

やうしゅてうせんあさがほ

Datura Tatula *L.*

熱帶亞米利加ノ原產ニシテ庭園ニ植ウルモ、多クハ野生ノ一年生草本。莖ハ1–2mニ達シテ枝ヲ分チ、紫色ヲ帶ブ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、大ニシテ卵形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ銳尖齒牙ヲ有シ、質軟ナリ。夏時、葉間ニ長サ8cm 許ノ淡紫色花ヲ着ク。花冠ハ漏斗形ヲ成シ、舷部ニ五尖起ヲ具ヘ、午後ニ開キ、下部ハ筒狀ノ萼ニ包マル。果實ハ卵形ニシテ表面ニ刺狀突起多ク、熟スレバ四片ニ開裂シ、黑色ノ種子ヲ出ス。有毒植物ナレドモ葉ヲせんそく煙草ニ用ウ。

第462圖



なす科

たうがらし (番椒·辣椒)

Capsicum annuum *L.*

熱帶地方原產ノ一年生草本ニシテ園圃ニ栽培セラル。莖ハ高サ60cm内外ニ達シ、葉ハ通常卵狀披針形ニシテ先端尖リ、長柄ヲ有ス。夏時、葉腋ニ有梗ノ白色合瓣花ヲ開キ、綠萼五齒ヲ有シ、花冠ハ輻狀ニシテ五裂ス。花後筆頭狀ヲ呈スル無汁ノ漿果ヲ生ジ、初メ綠色、後紅熟シ、味辛辣ナリ。品種甚ダ多シ。辛味料トシテ果實ヲ食用トシ、又民間藥用トス。和名ハ唐芥子ノ意ナリ。初メ南蠻ヨリ來ル、故ニ又南蠻胡椒ノ名アリ。

ちょうせんあさがお　まんだらげ　きちがいなすび
ようしゅちょうせんあさがお　ふじいろまんだらげ
とうがらし

→ さくいん

第463圖



なす科

てんぢくまもり

一名　やつぶさ

Capsicum annuum *L.*
var. fasciculatum *Irish.*

圃園ニ栽培スル一年生草本ニシテたうがらしノ一變種ナリ。莖ハ單一、直立シ、高サ 60cm 內外。葉ハ梢頭ニ集リ、其形たうがらしト同一ニシテ葉柄殊ニ長シ。夏時、梢頭葉腋ニ花梗ヲ生ジ、多花ヲ攢簇ス。花形•花色たうがらしト同ジ。果實ハ長形ニシテ莖頭ニ相集リ、赤熟シ、其觀殊ニ美ナリ。味ハ辛辣、食用ニ供ス。和名ハ蓋シてんじゃうまもりノ誤乎、てんじゃうまもりハ天井守りノ意ニテ其莖頭群實ノ見立テナラン。

第464圖



なす科

ししたうがらし

一名　ししうまたうがらし

Capsicum annuum *L.*
var. grossum *Sendt.*

圃園ニ栽培スル一年生草本。たうがらしノ栽培變種ニシテ莖・葉等總テ相類ス。唯果實ハ其形巨大ニシテ、獅子頭狀ヲ成セルヲ以テ名ヅケタルナリ。夏日、白色ノ花ヲ著ケ、其形狀亦たうがらしト相同ジ。果實ハ初メ綠色、後紅熟シ、頗ル美觀ヲ呈ス。食用ノミナラズ、觀賞品トシテモ亦趣味アルモノナリ。往々辛味ナキモノアリ、便宜あまたうがらしト呼ブ。

第465圖



なす科

さがりたうがらし

Capsicum annuum *L.*
var. longum *Sendt.*

熱帶原產ニシテ廣ク栽培セラルル一年生草本。全形•莖・葉・花部ノ狀一ニたうがらしト同ジ。卽チ其一變種ニシテ唯果實下垂スルヲ異リトス。果實ニ長短アリテ種々ノ名ヲ有シ、にっくゎうたうがらしモ亦此一品ナリ。たうがらしト同ジク食用ニ供ス。時ニ一株中、上向實ト下向實トヲ併セ生ズルモノアリ、蓋シ一ノ間種ナラン。之レヲみまはしたうがらしト呼ブ、みまはしハ見廻しノ意ナリ。

やつぶさ　てんじくまもり　てんじょうまもり
ししとうがらし　ししうまとうがらし
さがりとうがらし　ながみとうがらし

第４６６圖

なす科



あかなす（小金瓜）

原名　とまとー

Lycopersicon esculentum *Mill.*

熱帶亞米利加ノ原產、園圃ニ栽培スル一年生草本。莖ハ長ク延ビ、高サ 1m 許、其地ニ着ケル部分ハ隨處ニ根ヲ生ジ易シ。葉ハ互生シ、羽狀ニシテ小葉ニ大小アリ、且ツ葉緣ニ不整ノ粗齒ヲ有シ、一種ノ臭アリ。夏日、梢莖上ニ花穗ヲ出シ、黃色ノ點頭花ヲ着ケ、花梗ニ一節アリ。綠萼數裂シ、花冠ハ輻狀ヲ成シテ又數裂シ、裂片狹長ニシテ尖ル。漿果ハ扁圓形ニシテ赤熟シ、或ハ小形ニシテ球狀ヲ成シ赤熟・黃熟スルモノアリ。果實ヲ食用トス。蕃柿或ハ番茄ノ漢名ヲ慣用ス。

第４６７圖

なす科



いぬほほづき　（龍葵）

Solanum nigrum *L.*

有毒植物ノ一ニシテ山野ニ生ズル一年生草本。莖ノ高サ 60–90cm ニ達シ、分枝シテ或ハ直立シ或ハ横斜シ叢ヲ成シテ繁茂ス。葉ハ有柄、互生シ、卵形ニシテ尖リ、全邊ナリ。夏秋ノ候綠莖ノ節間ニ細梗ヲ出スコト3cm許、白色有梗ノ小花ヲ繖形狀ニ簇生ス。綠萼五片アリ。花冠ハ五裂シテ輻狀ヲ成シ、五雄蕊アリテ黃葯ヲ有ス。漿果ハ球形ニシテ黑熟シ、宿存萼ハ小ナリ。

第４６８圖

なす科



やまほろし

一名　ほそばのほろし

Solanum nipponense *Makino.*

山地ニ生ズル蔓性多年生草本。莖ハ長ク延ビテ疎ニ分枝シ、毛ナシ。葉ハ互生シ、有柄ニシテ卵狀披針形ヲ成シ、銳尖頭ヲ有シ、下部ノ者ハ三裂シ、毛ナシ。夏時、葉間ノ莖上ニ花梗ヲ出シテ分枝シ、淡紫白色ノ花ヲ開ク。花冠ハ輻狀ニシテ五深裂シ、花喉ニ綠系アリ。漿果ハ球形ニシテ赤熟シ、ひよどりじやうごト相同ジ。

とまと　あかなす
いぬほおずき
やまほろし　ほそばのほろし

→ さくいん

第４６９圖

なす科



まるばのほろし

Solanum gracilescens *Nakai.*

山地ニ生ズル蔓性ノ多年生草本。概形やまほろしニ似テ之レヨリ强シ。莖ハ深綠色ニシテ葉ト共ニ毛ナシ。葉ハ互生シ、卵狀披針形ニシテ尖リ、分裂セズ。夏秋ノ候、花梗ヲ葉間ノ莖側ニ出シ、分枝シテ紫色ノ花ヲ著ク。花冠輻狀ニシテ花喉ニ綠系アリ、五深裂シ、花後球形ノ漿果ヲ結ビ、赤熟ス。有毒植物ノ一ナリ。漢名　白英（誤用）

第４７０圖

なす科



ひよごりじゃうご（白英）

Solanum lyratum *Thunb.*

山野ニ生ズル灌木狀多年生蔓性草本。舊蔓ヨリ新枝ヲ生ジテ葉ヲ着ケ、葉柄ヲ以テ他物ヲ卷把シ、長ク攀緣ス。葉ハ有柄、互生シテ三乃至五裂シ、梢葉ハ分裂セズ。底部ハ心臟形ヲ成シ、莖葉共ニ軟毛アリ。夏秋ノ候、花軸ヲ葉柄ニ對出シ、分叉シテ白花ヲ開キ、花冠ハ輻狀ニ五深裂ス。漿果ハ球形ニシテ秋月紅熟ス。有毒植物ナリ。和名ハ鵯上戶ノ意ニシテ、其赤キ熟實ヲひよどり好ンデ食フ故名ク。從來蜀羊泉ヲ本種ノ漢名トス、固ヨリ誤ナリ、此品きくばどころニシテ我邦ニ產セズ。

第４７１圖

なす科



めじろほほづき（紅絲線）

Solanum biflorum *Lour.*

暖地ノ海邊ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ 60–90cm ニシテ枝ヲ分ツ。葉ハ長楕圓狀卵形或ハ卵形ニシテ柄ヲ有シ、全邊ニシテ毛ヲ帶ブ。夏秋ノ候、有梗ノ白花ヲ葉腋ニ生ズ。萼ハ邊緣十片ノ狹片ニ分レ、細毛アリ。花冠ハ合瓣ニシテ深ク五裂シ、輻狀ヲ呈ス。漿果ハ球形ニシテ赤熟シ、稀ニ頂ニ白點ヲ具フルモノアレドモ普通ニハ全然之レナシ、故ニ目白酸漿ノ名ハ適稱ニ非ズ。

まるばのほろし　やままるばのほろし
ひよどりじょうご
めじろほおずき　さんごほおずき

第472圖



なす科

りうきうやなぎ

一名　すずかけやなぎ

Solanum glaucophyllum *Desf.*

ぶらじる邊ノ原產ニシテ我邦處々ニ觀賞花トシテ栽植セラルル常綠灌木ナリ。地下莖ヲ引テ盛ニ繁殖シ、高サ1.5–2m許、疎ニ枝ヲ分チ、質軟ナリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、披針形ニシテ厚ク、全邊ニシテ白綠色ヲ呈ス。夏秋ノ候、梢ニ分枝セル花穗ヲ成シ、多數淡紫色ノ合瓣花ヲ着ケ、開謝相繼グ。花冠ハ淺キ盃狀ヲ成シテ五裂ス。黃葯ノ五雄蕊アリ。果實ハ稍橢圓形ノ漿果ニシテ紫黑色ニ成熟ス。

第473圖



なす科

たまさんご

一名　ふゆさんご・りうのたま

Solanum pseudo-Capsicum *L.*

南米ぶらじる原產ノ灌木ニシテ幹ノ高サ1.5m許ニ成長シ、多ク枝ヲ分チ、小枝ハ綠色ヲ呈ス。葉ハ繁密ニシテ互生シ、披針形ニシテ柄ヲ有シ、邊緣波狀ヲ成ス。夏秋ノ候、花ハ短キ總狀ヲ成シ、或ハ獨在シ、葉ト對生シテ出ヅ。綠萼五深裂シ、花冠ハ小ニシテ白色、深ク五裂ス。五雄蕊、黃葯。果實ハ小ナル球形ノ漿果ニシテ赤熟ス。觀賞植物トシテ栽培ス。九州方面ノ暖地ニ在テハ冬モ尙靑々タリ。

第474圖



なす科

なす（茄）

Solanum Melongena *L.*
var. esculentum *Nees.*

印度ノ原產ニシテ畑地ニ栽培スル一年生草本。莖ハ高サ 60–90cm 餘。葉ハ稍歪形ヲ成セル卵狀橢圓形ニシテ葉緣大波形ヲ呈シ、柄ヲ以テ互生ス。夏秋ノ候、多クノ枝ヲ分チ、莖ニ花梗ヲ出シ、紫色ノ合瓣花ヲ着ク。花徑3cm內外ニシテ花冠平開シ、數片ニ分裂ス。雄蕊ノ葯ハ黃色ヲ呈シ、頂ヨリ花粉ヲ滲ス。花若シ短穗ヲ成ス時ハ基部以外ノ花ハ實ヲ結バズ。漿果ハ大形ニシテ暗紫色ヲ呈シ、基部ニ宿存萼ヲ伴フ。果實ヲ食用トス。品種頗ル多シ。和名ハ蓋シ茄子ニ由來セシナランン乎。

りゅうきゅうやなぎ　すずかけやなぎ　るりやなぎ
たまさんご　ふゆさんご　りゅうのたま
なす

→ さくいん

じゃがたらいも（洋芋）

一名　じゃがいも

Solanum tuberosum *L.*

南米ちりノ原產ニシテ廣ク栽培セラルル多年生草本ナリ。地下ニ大小多數ノ塊莖ヲ生ズ。莖ハ高サ 60cm 許。葉ハ羽狀葉ニシテ大小ノ小葉ヨリ成ル。夏時梢ニ花梗ヲ抽キ、數花相集リテ開ク。花冠ハ白色或ハ淡紫色ヲ呈シ、合瓣ニシテ淺ク五裂シ、輻狀ヲ成シ、五雄蕊アリ。花後時トシテ圓キ漿果ヲ結ビ、熟シテ藍色ヲ呈ス。塊莖ヲ廣ク食用ニ供ス。世間普通ニ之ヲ馬鈴薯トスルハ大ナル誤ナリ。

第475圖



なす科

はだかほほづき

Tubocapsicum
anomalum *Makino.*

山野ニ生ズル大ナル多年生草本。莖ハ高サ90cm 內外、綠色ニシテ分枝ス。葉ハ大ニシテ互生シ、葉柄ヲ有シ、卵狀橢圓形ニシテ全邊ナリ。秋時、葉腋ニ繖形狀ヲ成シテ數梗ヲ出シ、淡黃色ノ花ヲ下垂ス。萼緣ハ截形。花冠ハ短キ鐘狀ヲ成シ、緣端五裂シ、反曲ス。果實ハ球形ノ漿果ヲ成シテ紅熟シ、深秋初冬、葉枯ルルモ尙枝上ニ殘レリ。從來本品ニ龍珠ノ漢名ヲ用ウレドモ非ナリ。

第476圖



なす科

やまほほづき

Physaliastrum chamaesarachoides
Makino.

暖地ノ深山溪側ノ地ニ見ル多年生草本ニシテ稍稀種ニ屬セリ。高サ30–50cm、全草漿質軟弱無毛ニシテせんなりほほづきノ觀アレド、葉ハ遙ニ長大ニシテ卵狀橢圓形ヲ呈シ、上半部波樣ノ鋸齒アリ、上下兩端銳尖シ、殊ニ底部ハ長キ葉柄ニ移行ス。夏日開花シ、花ハ葉腋ニ單立シテ下垂ス。萼ハ短筒狀ニシテ五淺裂。花冠ハ短漏斗狀輻形、尖レル五箇ノ裂片ヲ有シ白色ナリ。花後萼ハ膨大シテ全ク漿果ヲ包ムコトほほづきニ同ジケレド其稜角ハ顯著ナラズ。秋ニ入ツテ黃熟ス。

第477圖



なす科

じゃがいも　じゃがたらいも
はだかほおずき
やまほおずき

第478圖

なす科



いがほほづき

Physaliastrum echinatum *Makino.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ60cm内外ニ達シ、綠色ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ通常莖ニ双生シ、有柄、卵圓形ニシテ短ク尖リ、全邊ニシテ多少毛ヲ帶ブ。夏秋ノ候、葉腋ヨリ二三ノ有梗帶黃白花ヲ生ズ。小形ニシテ五淺裂セル綠萼ニ刺毛アリ。花冠ハ鐘狀ニシテ緣端五裂シ、花底ニ綠朵アリ。花後圓キ漿果ヲ結ビ、膨大セル綠色ノ宿存萼之ヲ包ミ、萼面ニ刺狀突起アリ、其白ク滿熟セルモノヲ小兒往々採リ食フ。

第479圖

なす科



ほほづき　(酸漿)

Physalis Alkekengi *L.* var. Francheti *Makino* forma Bunyardii *Makino.*

山地ニ自生アリト雖モ、通常人家ニ栽植スル多年生草本。春苗ヲ横走セル地下莖ヨリ出シ、莖ノ高サ60–90cmニ達ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、通常二葉双生シ、卵圓形ニシテ緣齒アリ。六七月ノ頃、有梗ノ帶黃白色花ヲ葉腋ニ出シテ獨在ス。短筒綠萼五淺裂シ、花冠ハ輻狀ニシテ淺ク五裂シ、花底ニ綠朵アリ。花後其萼增大シテ球形肉質ノ漿果ヲ包ミ、共ニ熟シテ赤色ト成ル。觀賞品トシ、其果實ハ女兒ニ玩バル。根・莖・葉共ニ藥用トス。其莖ニ能クほう(かめむし類ノ方言)ト云フ半翅類ノ昆蟲附ク、故ニ其和名アリ。

第480圖

なす科



やうらくほほづき

Physalis Alkekengi *L.* var. Francheti *Mak.* f. Bunyardii *Mak.* subf. monstrifera *Makino.*

觀賞品トシテ培養セラルル多年生草本。ほほづきノ一變種ニシテ莖葉ノ狀ハほほづきト相同ジ。六七月ノ頃、葉腋ニ有梗ノ細軸ヲ出シテ長ク伸ビ、軸ヲ通ジテ多數ノ狹長片ヲ着ケ、後チ赤色ト成リ、頗ル美觀ヲ呈ス。和名ノ瓔珞酸漿ハ此穗姿ニ基ク。卽チ此穗ハ花ノ變形ニシテ其狹片ハ萼ノ變態セルモノナリ。

いがほおずき
ほおずき
ようらくほおずき

→ さくいん

せんなりほほづき (苦蘵)

Physalis angulata *L.*

園圃及ビ畑地等ニ自生スル一年生草本。莖ノ高サ 30cm 内外、多ク枝ヲ分チ、通常斜ニ横ニ擴ガル。葉ハ柄ヲ有シテ互生シ、卵形ニシテ邊ニ低平ノ鋸齒アリ。夏日、黃白色ノ有梗小花ヲ莖ニ出シテ下向ス。短筒ノ綠萼ハ短ク五裂シ、花冠ハ短キ鐘狀ニシテ邊緣五角尖ヲ成シ、葯ハ通常紫色ヲ帶ブ。果實ハ綠色小形ニシテ、膨大シテ稜アル綠色宿存萼ニ包マル。果實ハ女兒好ンデ玩ブコトほほづきニ同ジ。又民間果實ヲ解熱劑トス。和名千生酸漿ハ其果實多生スルニ基ク。

第481圖

なす科



はしりどころ

Scopolia japonica *Maxim.*

山地ノ幽谷ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ塊ヲ成シテ横ハリ、節アリ。莖ノ高サ30–60cm許、上部ニ疎枝ヲ分ツ。葉ハ質軟ニシテ互生シ、橢圓狀卵形ヲ成シ、全邊ニシテ下葉ニハ往々粗齒アリ。春時、葉腋ニ帶紫黃色ノ長梗一花ヲ垂ル。短筒ノ綠萼ハ五淺裂シ、花冠ハ鐘狀ヲ成シ、邊緣五淺裂ス。花中ニ五雄蕋アリ。花後蒴果ヲ結ビ、宿存萼ヲ伴ヒ、蓋ヲ以テ開ク。根ヲ藥用トス。有毒植物ノ一ニシテ其地下莖ヲ食ヘバ狂奔ス、故ニ此和名アリ。ところハ其地下莖ノ形ヲおにどころニ比セシナリ。從來之ヲ莨菪ニ充ツルハ非ナリ、莨菪ハ支那產ひよすノ漢名ニシテ Hyoscyamus niger *L.* var. chinensis *Makino* ノ學名ヲ有スルモノナリ。

第482圖

なす科



く　こ　(枸杞)

Lycium chinense *Mill.*

原野・路傍ニ多キ小形ノ落葉灌木。高サ1–2m許。莖瘦長ニシテ縱稜アリ、多ク叢生シ、往々刺狀ヲ成セル小枝ヲ有ス。葉ハ互生或ハ束生シ、披針形、全邊ニシテ質柔ナリ。夏日、葉腋ニ小梗ヲ有スル淡紫色ノ小花ヲ開ク。綠萼短筒五淺裂。花冠五裂、輻狀ヲ成シ、下部ニ紫條アリ。花中ニ五雄蕋、一雌蕋アリ。花後橢圓形ノ漿果ヲ結ビ、紅色ニ熟シ、膚滑ナリ。嫩葉ハ食フベク、果實ハ藥用トス。

第483圖

なす科



せんなりほおずき　ひめせんなりほおずき
はしりどころ
くこ

第484圖

なす科



おほせんなり

Nicandra physaloides *Gaertn.*

南米ぺりゅーノ原産ニシテ庭園ニ培養スル一年生草本。莖ハ高サ1m内外ニ達シ、多ク枝ヲ分ツ。葉ハ有柄、互生、卵形、粗齒牙緣。夏秋ノ候、葉腋ニ有梗淡紫色ノ花ヲ著ク。萼ハ五深裂シ、背ニ五突尖ヲ呈シ、側緣ハ隣緣ト觸接シテ翅狀ト成ル。花冠ハ鐘狀ニシテ邊緣五裂シ、下部白色ナリ。此花午後ニ開キテ夕ニ閉ヂ、二日ニシテ凋ム。果實ハ圓キ漿果ニシテ薄質ナル宿存萼ニ包擁セラル。本種ハ嘉永・安政頃ノ舶來品ナリ。

第485圖

くちびるばな科



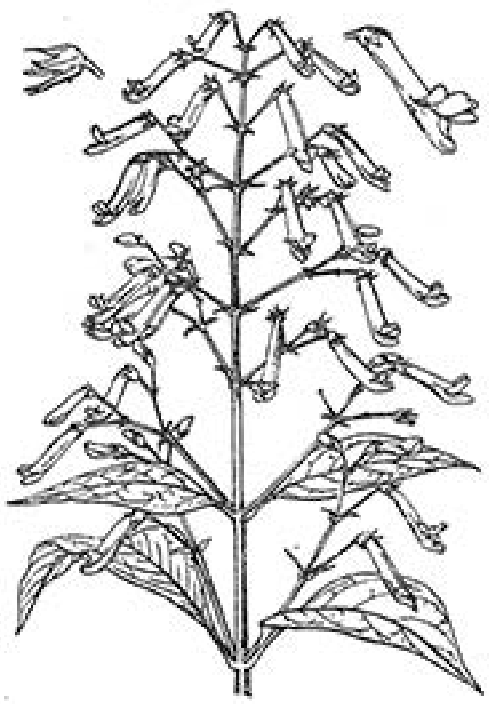
やまはくか

Plectranthus inflexus *Vahl.*

山野ニ普通ナル多年生草本。莖ハ方形ニシテ高サ 60–90cm許、往々枝ヲ分チ、葉ト共ニ多少毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シテ卵形ヲ成シ、邊緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ、葉柄ニ翼アリ。秋日、梢ニ多數ノ短キ聚繖花ヲ對生シテ長穗ヲ成シ、小形紫色ノ脣形花ヲ綴ル。綠萼五裂シ、花冠ノ上脣ハ上曲シ、下脣ハ斗出ス。二强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ宿存萼底ニ在リテ四分果トナル。山薄荷ノ和名アレドモ香氣ナシ。

第486圖

くちびるばな科



あきちゃうじ

一名　きりつぼ

Plectranthus longitubus *Miq.*

山地ニ生ズル多年生草本。高サ60–90cmニ達シ、莖ハ方形ナリ。葉ハ葉柄ヲ有シテ對生シ、披針狀長橢圓形ニシテ兩端尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ有ス。秋日、梢上ニ聚繖花ヲ集メテ圓錐花穗ヲ形成シ、鮮紫色ノ脣形花ヲ綴ル。綠萼五裂シ、花冠ハ筒長ク、脣部短ク、上脣ハ上曲ス。二强雄蕋アリ。果實ハ宿存萼底ニ四分果ヲ成ス。從來香茶菜ノ漢名ヲ用ウレドモ非ナリ。和名ハ秋ニ丁子形ノ花ヲ開クニ基ク。

おおせんなり
やまはっか
あきちょうじ　きりつぼ

→ さくいん

ひきおこし

一名　えんめいさう

Plectranthus japonicus *Koidz.*

山野ニ生ズル多年生草本。高サ 1m內外、莖ハ方形ニシテ直立シ、毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、廣卵形ニシテ尖リ、鋸齒ヲ有ス。秋日、聚繖花ヲ對生セル大ナル圓錐花穗ヲ成シ、多數ノ白紫色小脣形花ヲ開ク。綠萼ハ五裂。花冠ノ上脣ハ上曲シ、下脣ハ前方ニ斗出ス。二强雄蕋アリ。果實ハ四分果ヲ成シ、宿存萼底ニ在リ。葉ハ味苦ク、起死回生ノ効アリト稱シテ此和名アリ。又延命草モ同意味ナリ。

第487圖



くちびるばな科

かめばひきおこし

一名　かめばさう

Plectranthus excisus *Maxim.*

深山ニ生ズル多年生草本。高サ 60–90cmニ達シ、莖ハ方形ニシテ直立ス。葉ハ有柄、對生シテ卵圓形ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒ヲ列シ、先端凹頭ヲ呈シテ中央龜尾狀ノ一片ヲ有ス。夏秋ノ候、梢ニ短キ聚繖花ヲ對生シテ長キ花穗ヲ形成シ、紫色ノ脣形花ヲ綴ル。綠萼五裂。花冠ハ筒部短ク、上脣ハ上曲ス。二强雄蕋。宿存萼底ニ四分果アリ。和名龜葉引起ハ葉形ニ基ク。

第488圖



くちびるばな科

てんにんさう

Comanthosphace sublanceolata *S. Moore.*
(＝Elsholtzia sublanceolata *Miq.*)

中部以北ノ山間樹陰ニ群落ヲ成シテ生ズル多年生草本。高サ1mニ達ス。太キ多形ノ根莖地下ニ在リ。莖ハ一年生、直立四稜强剛ニシテ無毛ナレドモ上部ニハ星狀毛ヲ布キ、又疎ニ分枝スル者アリ。葉ハ有柄、對生シテ各對多少疎隔シ、長橢圓形或ハ廣披針形ニシテ兩端銳尖シ長サ10–15cm、黃綠色ニシテ初メ星狀毛アレドモ後脫落シテ平滑ト成リ、光澤無シ。初秋ニ入リテ莖頂ニ穗狀ノ輪繖花序ヲ出ダス。初メハ多數ノ苞葉鱗次スレドモ、旣ニシテ脫落シ密集セル淡黃花ヲ開ク。萼ハ短筒狀五淺裂。花冠ハ下部ハ筒狀、上部ハ脣形ヲ成ス。四雄蕋一雌蕋共ニ花冠ヨリ挺出シ、是レ亦淡黃色ヲ呈ス。葉ノ下面中脈上ニ鬚毛アル者アリ、之レヲふじてんにんさう(forma barbinervis *Makino*)ト云フ、富士山麓ニ其他處々ニ之レヲ見ル、畢竟單ナル一品タルニ過ギズ。和名天人草ノ意予今之レヲ解シ得ズ。

第489圖



くちびるばな科

ひきおこし　えんめいそう
かめばひきおこし　かめばそう
てんにんそう

第４９０圖



くちびるばな科

みかへりさう

一名　いとかけさう

Comanthosphace stellipila *S. L. Moore.*

(＝Elsholtzia stellipila *Miq.*)

主ニ關西以西ノ山地樹陰ニ多キ落葉灌木。高サ50–100cm許。莖ハ多數叢生シテ疎ニ分枝シ下部ハ木質、淡褐色、上部ハ稍方形ニシテ淡緑色、葉裏ト共ニ星狀毛ヲ密布スルヲ以テ白色ヲ帶ブ、木質部ノ節ヨリハ多ク側芽ヲ發出ス。葉ハ對生シテ長短ノ葉柄アリ、圓狀廣楕圓形・楕圓形或ハ廣倒卵形ヲ呈シ、先端ハ短ク鋭尖、葉底ハ廣楔形、葉緣ニ粗ナル鈍鋸齒アリテ重鋸齒ヲ交ヘ、長サ10–20cm、表面緑色ニシテ下面ハ大小ノ網狀葉脈隆起セリ、此葉能ク昆蟲ニ食害セラレ常ニ網狀ヲ呈セル葉脈ヲ殘スコトアリ。九十月ノ候、莖頂ニ穗狀ノ輪繖花序ヲ出シ上向シテ密ニ多數ノ花ヲ著ケ、初メ特異ナル廣苞鱗次密着スト雖モ後チ脱落シ唯下部ノ枯者ヲ殘留スルコトアリ、花輪ニハ三花ヅツ對生ス。萼ハ短筒形、五淺裂。花冠ハ長ク萼ヨリ超出シ筒狀ニシテ散部短脣形ヲ爲シ上脣三裂シ下脣稍長クシテ分裂セズ、白色ニシテ上部淡紅暈アリ。二强雄蕋ハ一花柱ト共ニ高ク花冠上ニ超出シ濃紅紫色ヲ呈シ相集テ四方ヲ指シ花穗ヲ粧飾シテ頗ル美ナリ。四分果實ハ宿存萼底ニ於テ成熟ス。此一變種ニとさのみかへりさう（var. tosaensis *Makino*＝C. tosaensis *Makino*）アリ、莖ニ毛無ク葉裏ノ中脈支脈上ニ開出セル單形毛アルヲ異トス、然レドモ稍葉面並ニ稍葉裏面ノ中脈下部、葉柄及ビ芽ニハ星狀毛ヲ具フ。和名見返り草ハ其花美ナルヲ以テ人之レヲ顧ルノ意ニテ名ケシナラン、絲掛ケ草ハ其紅紫色ノ長雄蕋ヲ懸ケシ彩絲ニ擬シテ云ヒシナリ。

第４９１圖



くちびるばな科

みづとらのを

Dysophylla Yatabeana *Makino.*

水邊ニ生ズル軟キ多年生草本ニシテ匍匐セル地下枝ヲ出シテ繁殖ス。高サ30cm内外ニシテ莖直立ス。低鋸齒アル線形葉ヲ輪生シ、一節ニ通常四片アリ。夏秋ノ候、莖頂ニ3cm許ノ圓柱狀花穗ヲ直立シ、小ナル紫色ノ脣形花ヲ密生ス。萼ハ五裂シテ細毛アリ。花冠ハ脣形ナレドモ四裂ノ觀アリ。二强雄蕋ハ著シク花冠ヨリ超出シ、花絲ニ毛アリ。和名ハ水虎の尾ノ意、水邊ニ生エ、花穗此ノ如ケレバ名ク。

第４９２圖



くちびるばな科

しもばしら

一名　ゆきよせさう

Keiskea japonica *Miq.*

山地ニ生ズル多年生草本。高サ60cm許ニ達シ、莖ハ方形ニシテ硬シ。葉ハ有柄、對生シ、廣披針形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ具フ。秋日、梢頭葉腋ニ偏側生總狀花穗ヲ出スコト6–9cm、白色ノ短梗花ヲ綴ル。二形花ニシテ株ニヨリ雌雄蕋ニ長短アリ。綠萼五裂シ、花冠ハ淺ク四裂ス。四雄蕋花冠上ニ高ク超出スルモノト然ラザルモノトアリ。又其雌蕋モ株ニ由テ長短アリ。冬時枯レタル莖ヨリ氷花ヲ出ス、和名ノ意味ハ之ニ基ク。

みかえりそう　いとかけそう
むらさきみずとらのお　みずとらのお
しもばしら　ゆきよせそう

なぎなたかうじゅ

Elsholtzia Patrini *Garcke.*

山野路傍ニ普ク生ズル一年生草本ニシテ强キ香臭アリ。高サ30–60cm許。莖ハ方形ニシテ枝ヲ分ツ。葉ハ有柄、對生シ、長卵形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒アリ。秋日、莖梢ニ穗ヲ成シ、一側ニ淡紫色細花ヲ密着シ、短廣ノ苞之ヲ擁シ、其穗貌稍薙刀狀ノ觀アリ。萼ハ五裂。花冠ハ小形ニシテ略脣形ヲ成シ、萼・花冠ニ毛アリ。陰干セル葉及花穗ニ利尿ノ效アリ。和名ハ薙刀香薷ノ意ナリ。

第４９３圖



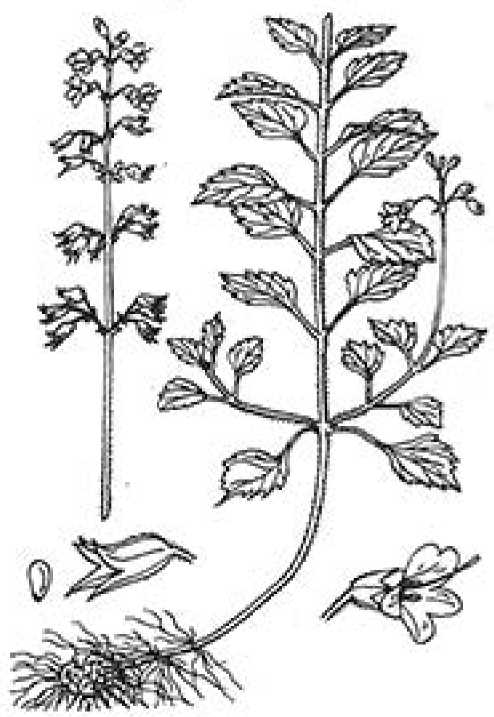
くちびるばな科

すずかうじゅ

Perillula reptans *Maxim.*

我邦西南部諸州ノ山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15–25cm許、卷縮毛アリ。地下莖ハ塊狀ヲ成シテ硬ク、根莖ト共ニ鬚根ヲ發出ス。莖ハ細長ニシテ疎ニ分枝シ方形ナリ。葉ハ對生シ長柄アル卵形ニシテ或ハ長卵形、長サ2–2.5cm許、邊緣ニハ齒牙狀鋸齒アリ。秋日、莖梢ニ總狀花穗ノ如ク稍疎ニ輪繖花序ヲ立テ白色ノ小花ヲ開ク。萼ハ綠色ニシテ鐘形ヲ成シ、上脣ハ三短齒アリテ下脣ハ二裂ス。花冠ハ鐘狀脣形ニシテ筒部短大、上脣ハ二淺裂シテ闊ク下脣ハ三尖裂ス。雄蕋四箇略ボ同長ニシテ閉在ス。花柱ハ絲狀ニシテ長ク出ヅ。花後萼ハ膨大シ、中ニ平滑ノ細分果ヲ藏ス。和名鈴香薷ハ其花冠略ボ球樣ヲ呈シテ鈴狀ヲ成シ茴香薷ニ類スレバ斯ク云フ。

第４９４圖



くちびるばな科

やまじそ

Mosla japonica *Maxim.*

多ク山麓ノ原野或ハ丘上等ニ生ズル一年生草本ニシテ香氣アリ。高サ30cm餘ニ達シ、莖ハ直立、方形ニシテ枝ヲ對生シ、紫色ヲ帶ビ、毛ヲ有ス。葉ハ短柄アリテ對生シ、長卵形ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ、日ニ當レバ紫色ニ染ム。夏秋ノ候、梢上ニ穗ヲ成シテ短梗アル淡紅紫色ノ小脣形花ヲ開キ、花下ノ苞ハ無柄ニシテ卵形ヲ成シ、直下ノ葉ヨリ小ナリ。萼五裂、脣狀有毛。花冠短筒、下脣大ナリ。二强雄蕋、前部ノ一對ハ微小。分果ハ球形。近時驅蟲劑ノちもーるヲ採ル植物トシテ世人ガ通常やまじそト稱フル者ハ、實ハ本種ニ非ズシテ同屬中ノ他ノ種ヲ誤認セリ。

第４９５圖



くちびるばな科

なぎなたこうじゅ
すずこうじゅ
やまじそ

→ さくいん

第４９６圖



くちびるばな科

ひめじそ

Mosla grosseserrata *Maxim.*

原野ニ生ズル一年生草本。高サ 30-60cm 許、莖ハ直立、方形ニシテ枝ヲ對生シ常ニ葉ト共ニ綠色。葉ハ有柄、對生シ、菱狀卵形ニシテ、葉緣ニ粗鋸齒アリ。秋日、梢上ニ總狀花穗ヲ成シテ白色或ハ淡紅紫色ノ小脣形花ヲ開ク。綠萼五裂、二脣。花冠ハ下脣長ク、筒短シ。二强雄蕊、前部ノ一對ハ微小。宿存萼底ノ分果ハ球形。本種ハいぬかうじゅニ酷似スレドモ體上ニ毛少キト、葉形稍方形ヲ成セルト、鋸齒ノ粗大ナルトニ由リ區別セラル。

第４９７圖



くちびるばな科

いぬかうじゅ (石薺薴)

Mosla punctata *Maxim.*

原野ニ多キ一年生草本。槪形ひめじそニ似タルト雖モ、葉ハ卵狀披針形又ハ長橢圓形ヲ成シテ鋸齒低ク、且莖葉往々紫色ニ染ミ、細毛ヲ布クヲ以テ識別セラル。秋日、梢ニ總狀花穗ヲ成シテ多數ノ淡紫色小脣形花ヲ着ク。萼五裂、脣形。花冠ハ下脣長シ。二强雄蕊アリ。分果ハ球形、宿存萼底ニ在リ。

第４９８圖



くちびるばな科

し　そ (蘇)

Perilla frutescens *Brit.*
var. crispa *Decne.*

支那ノ原產ニシテ畑ニ栽培スル一年生草本。高サ20-30cm 許、莖ハ方形ニシテ枝ヲ分ツ。葉ハ對生シテ長柄ヲ有シ、廣卵形ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ、葉色紫色ヲ呈シ、且佳香アリ。夏秋ノ候、枝梢ニ總狀花穗ヲ成シテ淡紫色ノ小脣形花ヲ綴リ、花下ニ小形ノ苞アリ。萼ハ五裂、脣形ニシテ毛アリ。花冠ハ筒短ク、下脣大ナリ。二强雄蕊。分果ハ球形、宿存萼底ニ在リ。葉ハ梅漬ノ料トナシ、果實ハ鹽漬ニシテ食用ニ供ス。ちりめんじそハ其葉皺縮シ、あをじそハ綠葉白花ノ一品ナリ。民間藥トシテ效用多シ。西洋ニテハ觀賞品トス。漢名ノ一ヲ紫蘇ト云フ、和名之ヨリ出ヅ。

ひめじそ
いぬこうじゅ
しそ　あかじそ

えごま (荏)

Perilla frutescens *Brit.*

支那原產ノ一年生草本ニシテ一種不快ノ臭氣ヲ有ス。高サ60-90cm 許ニシテ莖ハ方形ヲ呈シ、枝ヲ分ツ。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、卵圓形ニシテ鋸齒アリ。綠色ナレドモ時ニ其裏面ニ淡紫色ヲ帶ブルコトアリ。夏秋ノ候、枝梢ニ總狀花穗ヲ成シテ白色ノ小脣形花ヲ開ク。綠萼五裂、脣形ヲ成シ、毛アリ。花冠ハ下脣闊ク、二强雄蕊アリ。分果ハ宿存萼底ニ在リ。果實ヨリ油ヲ搾ル、之ヲ荏ノ油ト云フ。和名ハ荏胡麻ノ意ナリ。

第４９９圖



くちびるばな科

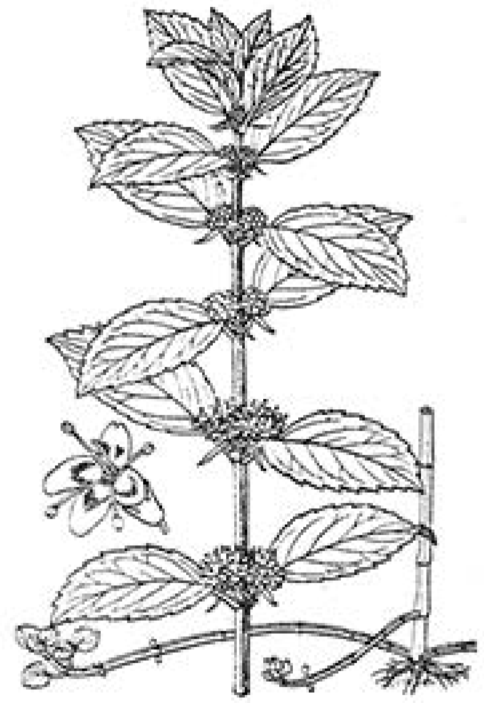
は く か (薄荷)

一名　め ぐ さ

Mentha arvensis *L.*
var. piperascens *Malinv.*

溝傍等ノ濕地ニ自生スル多年生草本ニシテ又栽培セラル。地下莖ヲ引キテ繁殖シ、莖ノ高サ 60cm 許、往々疎ニ枝ヲ分ツ。葉ハ柄アリテ對生シ、長橢圓形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒アリ、表面少シク毛ヲ帶ビ、裏面ニハ細油點ヲ具フ。夏秋ノ候、葉腋ニ短キ花梗ヲ抽キ、淡紫色ノ小花ヲ簇生ス。綠萼五裂シ、花冠ハ四裂シ、四雄蕊アリ。株ニヨリテ長雄蕊短雌蕊ノモノト短雄蕊長雌蕊ノモノトアリ。佳香アル葉ヨリ薄荷油ヲ製ス。

第５００圖



くちびるばな科

ひめはくか

Mentha japonica *Makino.*

濕地ニ生ズル多年生小草本。高サ凡 20-30cm ニシテ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ直立シテ往々分枝ス。葉ハ對生シ、長橢圓形ニシテはくかト同ジ香氣アリ。夏秋ノ候、梢ニ短キ穗ヲ成シ、淡紫色ノ小花ヲ開ク。綠萼ハ五裂シ、花冠ハ四裂ス。四雄蕊アリ、株ニヨリ其長キモノト短キモノトアリ、長キモノハ花柱短ク、短キモノハ花柱長シ。

第５０１圖

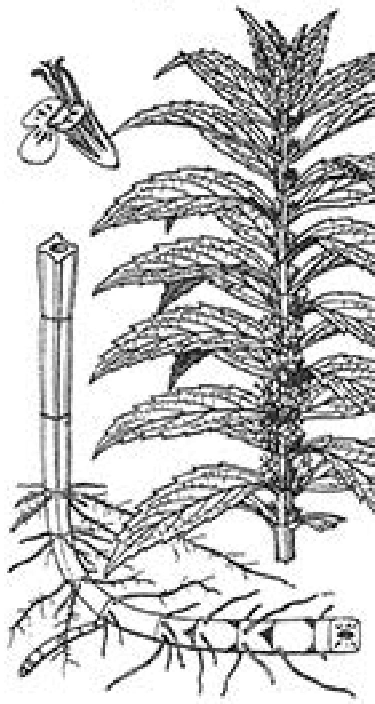


くちびるばな科

えごま
はっか　めぐさ
ひめはっか

第502圖

くちびるばな科



しろね (地笋)

Lycopus lucidus *Turcz.*

池沼水邊ニ生ズル多年生草本。地下莖多少肥厚シテ白色ヲ呈ス。故ニ白根ノ和名アリ。高サ 1m內外。莖ハ方形ニシテ直立シ、綠色ニシテ節黑シ。葉ハ對生シテ短柄アリ、廣披針形ニシテ尖リ、葉緣ニ粗ナル尖鋸齒アリ。夏日、葉腋ニ白色ノ小脣形花ヲ簇生ス。萼ハ五裂シ、裂片狹ク、尖リ、花冠短クシテ下脣闊シ。二雄蕋アリ。株ニヨリ長雄蕋短花柱花ト短雄蕋長花柱花トアリ。分果ハ頭部截形。此一變種ニけしろねアリ。葉裏中脈上ニ毛アルヲ以テ異ナリトス。

第503圖

くちびるばな科



えぞしろね (地瓜兒苗)

Lycopus parviflorus *Maxim.*

水濕ノ地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ先端ニ近キ所ハ特ニ肥大シテ念珠形ヲ成ス。高サ 30cm 內外。莖ハ方形ニシテ直立シ、基部ニ絲狀ノ匐枝ヲ發出ス。葉ハ對生シ、長橢圓狀披針形ニシテ鋸齒アリ。夏時、白色ノ細花ヲ開キ、葉腋ニ集合ス。萼ハ裂片甚ダ短クシテ尖ラズ。花冠ハ脣形ヲ成シ、二雄蕋アリ。北海道土人ハ其ちょろぎ狀ノ白色地下莖ヲ食用トス。

第504圖

くちびるばな科



ひめさるだひこ

Lycopus ramosissimus *Makino.*

濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ凡30cm內外ニ達ス。莖ハ方形ニシテ、基部ヨリ匐枝ヲ發出シテ繁殖ス、多數ニ枝ヲ分チ、鋸齒アル長橢圓形ノ小形葉ヲ對生ス。夏秋ノ候、葉間ニ節ヲ圍ミテ白色ノ細花ヲ集メ着ク。萼ハ五裂シ、花冠ハ四裂シ、二雄蕋アリ。分果ハ其頭端截形ヲ呈ス。

しろね
えぞしろね
ひめさるだひこ

→ さくいん

第505圖

くちびるばな科



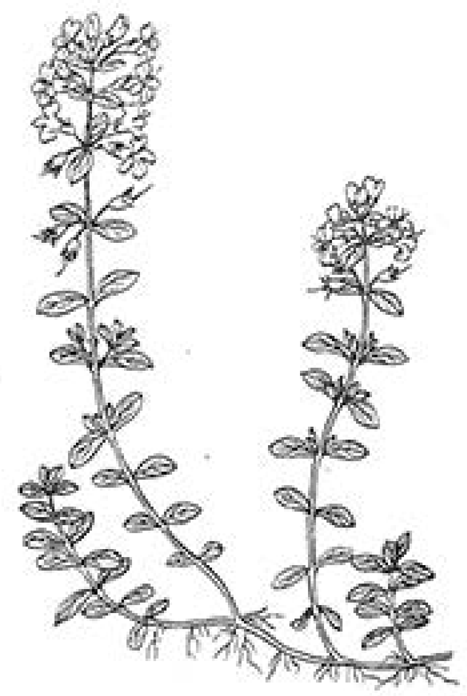
ひめしろね

Lycopus angustus *Makino.*

諸州ノ山野濕洳ノ地ニ生ズル多年生草本。高サ30-70cm許、根莖ハ傾上シテ細長ナル白色地下枝ヲ引キ節ヨリ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直立シ瘦長方形ニシテ平滑、中部往々枝多シ。葉ハ質薄ケレドモ剛ク、殆ンド無柄ニシテ平開シ、狹披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ稍心臟底ヲ成シ、下部ノ者ニ在テハ邊緣缺刻狀ノ鋸齒ヲ有シ、上部ノ者ニ至テハ疎低鋸齒緣ヲ成ス。輪繖花序ハ腋生、花ハ小形無梗ニシテ密集シ、白色ニシテ七八月ノ候ニ開ク。萼ハ五尖裂シ、裂片ハ斜開出シ長鍼形ヲ成シ、淡綠色。花冠ハ短筒狀ニシテ舷部ハ二脣形ト成リ、上脣ハ二淺裂シテ直立シ下脣ハ平開且ツ三裂ス。雄蕋ハ二、雌蕋ノ花柱ハ花冠ヨリ超出シ先端二岐セリ。和名ハ姬白根ノ意ニシテしろね屬ニシテ小形ナレバ姬ト云ヘリ。

第506圖

くちびるばな科



いぶきじゃかうさう

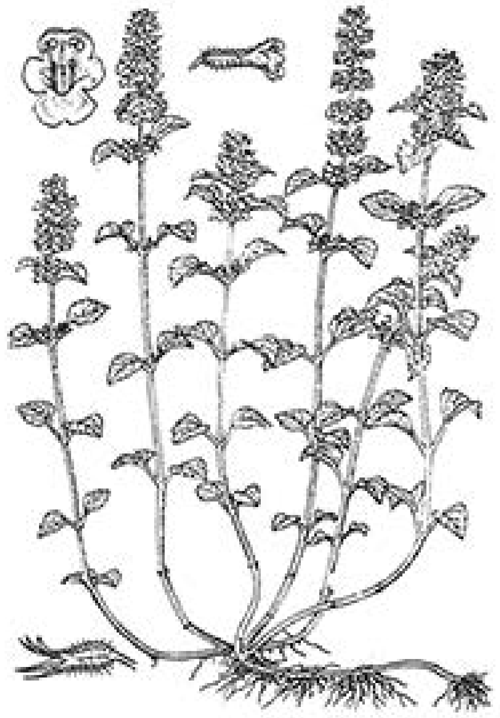
一名　ひゃくりかう

Thymus Serpyllum *L.*
var. Przewalskii *Komar.*

山地或ハ時ニ平地ニ生ズル多年生ノ草本狀小灌木ニシテ香氣アリ。纖長ナル莖ハ地上ニ匍匐シ、多數ノ枝ヲ生ズ。花ヲ着クル枝ハ直上シ、高サ 3-15cm 許ト成ル。葉ハ對生シ、小形ノ全邊長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有ス。夏秋ノ候、枝梢上ニ簇集シテ淡紅色ノ脣形花ヲ開ク。綠萼ハ五裂シ、喉部ニ毛アリ。花冠ハ下脣三裂シ、二强雄蕋アリ。分果ハ小ニシテ宿存萼ノ底ニ在リ。向陽ノ岩上ニ在ルモノ其葉往々密接スレドモ固ヨリ別種ニ非ラズ。藥用ニ供ス。

第507圖

くちびるばな科



たふばな

Clinopodium gracile
O. Kuntze.

原野ニ生ズル多年生草本。初メ地ニ臥シ、後立チテ高サ15-30cmニ達ス。葉ハ對生シ、卵形ニシテ鋸齒アリ。夏日、梢ニ花穗ヲ成シ、短梗ヲ有セル細小ノ脣形花花軸ヲ圍ミテ層ヲ成ス。萼ハ五裂シ、花冠ハ淡紅色ニシテ下脣稍長シ。二强雄蕋アリ。和名塔花ハ花穗ノ狀ニ基因ス。

ひめしろね
いぶきじゃこうそう
とうばな

→ さくいん

第508圖

くちびるばな科



やまたふばな

Clinopodium multicaule O. *Kuntze.*

(＝Calamintha multicaulis *Maxim.*)

西南暖地諸州ノ山地樹陰ノ地ニ生ズル多年生草本。莖ハ一株ニ叢生シ、弓曲シテ傾上シ痩長ナリ。地下ニ極メテ短キ根莖アリ。高サ10-20cm、全株纎弱ニシテ散毛アリ。葉ハ有柄、對生シ卵形長橢圓形或ハ卵狀披針形ニシテ鋭頭、狹底、稍膜質ニシテ粗ナル鈍鋸齒アリ、兩面ニ散毛アリテ裏面ハ淡綠色ヲ呈ス。八月梢部ニ少數ノ輪繖花序ヲ着ケ各輪稍隔離ス。花ハ小形白色ニシテ各輪繖ニ其數少ナク、二乃至四箇アリ、葉狀ヲ成セル小形ノ苞アリ。萼ハ短筒狀鐘形ニシテ五裂シ、裂片ハ鍼形ナリ。花冠ハ萼ノ倍長アリ短筒形ニシテ舷部ハ脣形ヲ成シ、上脣ハ二淺裂シ下脣ハ上脣ヨリハ闊大ニシテ三尖裂ス。二強雄蕊、花柱ハ略ボ雄蕊ト同長。宿存萼ノ底ニ果實アリ。みやまたふばなニ比スレバ草狀小ニシテ疎ナリ。和名ハ山塔花ノ意ナリ、塔花ハ同屬ノ一種ニシテ其花層ヲ成シテ開ク故云フ。

第509圖

くちびるばな科



くるまばな

Clinopodium chinense O. *Kuntze.*

原野ニ多キ多年生草本ニシテ、高サ30-60cmニ達ス。莖ハ方形ニシテ直立或ハ傾上シ、通常梢ニ枝ヲ分ツ。葉ハ對生シ、卵形或ハ長卵形ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ。夏日、枝梢ニ層ヲ成シ、莖ヲ圍ミテ葉腋ニ淡紅色ノ脣形花ヲ簇生ス。萼五裂シ、線形苞ト共ニ毛多シ。花冠ハ下脣闊ク、紅點アリ。二强雄蕋アリ。和名車花ハ莖節ヲ周リテ輪層ヲ成セル花狀ニ基ク。從來風輪菜ノ漢名ヲ充ツレドモ非ナリ。

第510圖

くちびるばな科



みぞかうじゅ (薺薴)

一名　ゆきみさう

Salvia brachiata *Roxb.*

田圃・畦畔ニ多ク見ル二年生草本ニシテ高サ30-60cm許。莖ハ直立シ、方形ニシテ分枝ス。葉ハ對生シ、長橢圓形ニシテ葉緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ、葉面ニ皺アリ。五六月ノ頃、各枝梢每ニ花穗ヲ成シテ淡紫色小形ノ脣形花ヲ綴リ、層ヲ成ス。萼五淺裂シ、花冠ハ下脣闊ク、紫點アリ。二强雄蕋アリ。和名ハ溝香薷ノ意ナリ。

やまとうばな
くるまばな
みぞこうじゅ　ゆきみそう

はるのたむらさう

Salvia Ranzaniana *Makino.*

(＝S. japonica *Thunb.* var. pumila *Fr. et Sav.*; S. chinensis *Benth.* var. pumila *Makino.*)

我邦南部ノ山地溪側ニ生ズル多年生ノ小草。高サ12-20cm、根莖ハ瘠小、根葉ニハ長柄アリ。葉ハ葉柄ヲ有シテ對生シ楕形長卵形或ハ長橢圓形ヲ呈シ、一乃至略ボ二回羽狀複葉ト成リ、小葉ハ卵形・橢圓形或ハ倒卵形ニシテ鋸齒アリ、表面ニ散毛ヲ生ズ。四五月ノ候一莖ヲ葉中ニ抽キテ直立シ、頂ニ輪繖花序ヲ成シ、中軸ハ紫色ヲ帶ブ。花輪ハ互ニ稍隔離シ、花ハ比較的少數、小形ニシテ白色。萼ハ兩脣ヲ成シ、五裂シテ宿存シ稜脈上ニ細腺毛アリ。花冠ハ萼ヨリ超出シテ下部ハ筒形ヲ呈シ、舷部ハ短ク兩脣ヲ成シ上脣ハ立チテ二裂片ニ淺裂シ、下脣ハ平開シテ三裂ヲ成シ、中央裂片ハ大ニシテ二裂片ニ淺裂ス。二雄蕊アリテ少シク花冠ノ上ニ出デ、丁字葯ハ其葯隔弓形ヲ成シテ一端ニ長形葯アリ。一雌蕊ニシテ花柱ハ葯ト參差シ柱頭二岐セリ。四分果ハ夏中其宿存萼底ニ熟シテ萼内ヨリ外ニ出デテ地ニ落ツ。和名ハ春の田村草ノ意ナリ。

第511圖

くちびるばな科



なつのたむらさう

Salvia japonica *Thunb.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ凡30cm内外、莖ハ方形ニシテ直立ス。葉ハ對生シ、葉柄ヲ具ヘ、再羽裂ニシテ裂片ニ鋸齒アリ。夏日梢ニ分枝シ、每枝ニ花穗ヲ成シテ深紫色ノ脣形花ヲ着ケ、層ヲ成ス。萼ハ脣形。花冠ハ下脣闊シ。二雄蕋高ク花冠外ニ出ヅ。花後其莖地ニ倒レ、莖上ニ苗ヲ生ズル殊態アリ。

第512圖

くちびるばな科



あきのたむらさう (紫參)

Salvia chinensis *Benth.*

山野ニ普通ナル多年生草本ニシテ、高サ60cm許ニ達ス。莖ハ方形ニシテ直立ス。葉ハ柄アリテ對生シ、奇數羽狀複葉ニシテ通常三乃至七片ノ小葉ヨリ成ル。稀ニハ時ニ單葉ヲ有スルコトアリ。秋日、通常莖梢ニ分枝シ、每枝ニ花穗ヲ成シテ淡紫色ノ小脣形花ヲ綴リ、層ヲ成ス。萼ハ脣形。花冠ニ毛アリテ下脣闊ク、二雄蕋ハ少シク花冠外ニ出ヅ。從來用キシ鼠尾草ノ漢名ハ中ラズ。

第513圖

くちびるばな科



はるのたむらそう
なつのたむらそう
あきのたむらそう

→ さくいん

第514圖

くちびるばな科



あきぎり

Salvia nipponica *Miq.*

山足等ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ 20cm 内外、根ハ痩紡錘形ヲ成シ、紫赤色ヲ呈ス。莖ハ方形ニシテ立チ或ハ初メ地ニ臥シ、後立ツモノアリ。葉ハ對生シテ長柄アリ。戟狀卵形ニシテ先端尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ有ス。莖葉共ニ毛アリ。秋日、梢上ニ花穗ヲ成シ、花軸ニ苞アリ。苞腋ニ黃色短梗ノ脣形花ヲ開キ、段ヲ成ス。綠萼ハ脣形。花冠ハ大ニシテ先端深ク二脣ヲ成シ、二雄蕋アリ。花柱ハ長ク斗出ス。異品ニことぢさうアリ。葉ノ鋸齒銳シ。之ヲ琴柱(コトヂ)ニ見タテ此名アリ。和名ハ秋桐ノ意ナリ。

第515圖

くちびるばな科



さるびや

Salvia officinalis *L.*

南部歐洲ノ原產ニシテ、園圃ニ栽培セラルル多年生草本ナリ。高サ 90cm 餘ニ達シ、莖ハ方形ニシテ下部木質ト成ル。葉ハ鈍頭ノ廣披針形ニシテ白綠色ヲ呈シ、葉面ニ細カキ皺アリ。夏日、莖梢ニ花穗ヲ成シテ紫色ノ脣形花ヲ輪狀ニ着ケ、層ヲ成ス。萼ハ脣形。花冠ハ下脣闊ク、二雄蕋アリ、花柱ハ花冠上脣ヨリ超出ス。葉ヲ藥用ニ供シ、又香料トシテ西洋料理ニ用ユ。せーじト呼ブ。

第516圖

くちびるばな科



べにばなさるびや

Salvia coccinea *L.*

北米原產ノ一年生草本ニシテ高サ 30–60 cm許。莖ハ方形ニシテ直立ス。葉ハ對生シ、卵形或ハ三角形ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、長キ葉柄アリ。花下ノ葉ハ卵形ニシテ銳尖ヲ成ス。夏日、莖ノ上部ニ長キ花穗ヲ成シ、深紅色ニシテ甚ダ美ナル脣形花ヲ輪生シ、層ヲ成ス。萼ハ脣形ニシテ上脣全邊、下脣二裂ス。花冠ノ下脣ハ長サ上脣ニ倍ス。二雄蕋アリテ花柱ト共ニ花冠上ニ超出ス。

きばなあきぎり
さるびあ　せーじ
べにばなさるびあ

ひごろもさう

Salvia splendens *Ker.*

ぶらじるノ原產ニシテ觀賞花トシテ庭園ニ栽培スル時一年生ヲ成スト雖ドモ、元來ハ灌木生ナリ。高サ60–90cm許。莖ハ立チテ枝ヲ分チ、葉ハ有柄、對生シ、卵形ニシテ末尖リ、邊緣ニ鋸齒アリ。夏秋ノ候、梢ニ花穗ヲ成シテ大ナル脣形花ヲ開キ、苞・萼・花冠共ニ緋色ニシテ美觀ヲ呈ス。萼ハ脣形。花冠ノ上脣ハ下脣ヨリ長シ。二雄蕋アリ。分果ハ小ニシテ宿存萼ノ底ニ在リ。和名ハ緋衣草ノ意ニテ其赤花ニ基ク。

第517圖

くちびるばな科



やまぢわう

一名　みやまきらんさう

Ajugoides humilis *Makino.*

山地ニ生ズル多年生ノ小草本ニシテ白色細長ノ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。高サ 3–9 cm許。莖ハ直立、單一。葉ハ對生シ、通常數葉相接シテ十字形ヲ成ス。葉ハ倒卵狀橢圓形ニシテ邊緣ニ粗ナル鈍鋸齒アリ。葉面皺縮シ、細毛ヲ布ク。夏日、葉ノ中央ニ淡紅色脣形ノ數花ヲ開ク。萼ハ五裂シ、花冠ハ筒部長クシテ立チ、上脣ハ直立シ、下脣ハ橫展シテ三裂ス。和名ハ山地黃ノ意ナリ、地黃ハ其葉ノ相似ニ由ル。

第518圖

くちびるばな科



まねきぐさ

一名　やまきせわた

Loxocalyx ambiguus *Makino.*

中部並ニ其以南ノ山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ綠色ヲ呈シ、高サ45–60cm許アリテ直立シ、對生セル枝ヲ分チ、方形ニシテ稜角ニハ逆向毛アリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、三角狀卵形或ハ圓狀卵形、長サ3–8cm、邊緣ニハ粗ナル鈍鋸齒ヲ具ヘ有毛ニシテ葉表ハ多少皺面ヲ呈シ、質薄クシテ且弱シ。八九月ノ候梢部ノ葉腋ニ極メテ短キ小梗ヲ有スル花ヲ叢生シ、小梗ニハ對生セル鑿錐形ノ二小苞アリ。萼ハ綠色、倒五角錐狀、上下兩唇ト成リ、上唇ハ三齒、下唇ハ遙ニ長ク二齒ヨリ成リ、各齒皆銳クシテ尖刺ニ終ル。花冠ハ筒部稍瘦セテ長ク、舷部ハ兩唇ト成リテ開張シ、暗紅紫色ニシテ邊緣白ク、上唇ハ直立シテ廣橢圓形凹面ヲ成シ、背面ニ毛アリ又緣毛ヲ有ス、下唇ハ平開シテ三尖裂シ、側裂片ハ先端截狀圓形、中央裂片ハ側裂片ヨリ稍闊大ニシテ往々微ニ凹頭ヲ成ス。四雄蕋ニシテ花絲ハ紅紫色、葯ハ暗紫色、開テ上下一直線ヲ成シ、白色花粉ヲ吐ク。花柱ハ白色ニシテ少シク雄蕋ヨリ低ク其頂二岐ス。四分果ハ宿存萼底ニ在リ。和名招草ハ多分手招ギスル狀アル其花冠ニ基キシモノナランチ。山着せ綿ハ山ニ生ズルきせわたさうノ意ナリ。

第519圖

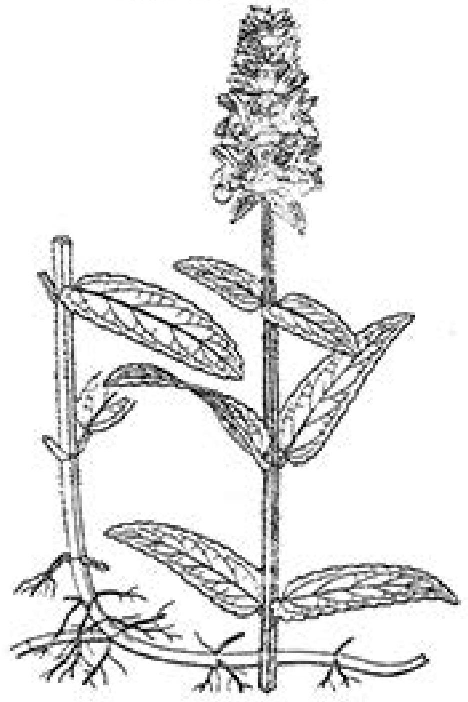
くちびるばな科



ひごろもそう
やまじおう　みやまきらんそう
まねきぐさ　やまきせわた

→ さくいん

第５２０圖



くちびるばな科

いぬごま　(水蘇)

一名　ちょろぎだまし

Stachys baicalensis *Fisch.*

野外ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30cm許、白キ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。莖ハ直立シ、方形ニシテ通常分枝セズ、其稜ニ逆刺アリテ糙澁ス。葉ハ對生シテ葉柄ヲ有シ、披針形ニシテ鋸齒ヲ有シ、皺アリ、且刺毛ヲ具フ。夏日、莖端ニ花穗ヲ成シ、淡紅色ノ脣形花ヲ開キ、密ニ數層ヲ成シテ輪生ス。萼ハ五裂。花冠ノ下脣ハ下向シ、闊クシテ三裂シ、紅點アリ。二强雄蕋アリ。和名ハ狗胡麻ノ意ニテ、其分果ノ狀ニ由ル。

第５２１圖



くちびるばな科

ちょろぎ　(草石蠶)

Stachys Sieboldi *Miq.*

支那ノ原產ニシテ圃地ニ培養スル多年生草本。高サ 30-60cm 許ニシテ、莖ハ直上シ、方形ニシテ其稜ニ逆刺アリテ糙澁ス。葉ハ鋸齒アル長橢圓狀卵形ニシテ對生シ、粗毛アリ。秋日、莖端ニ花穗ヲ成シテ紅紫色ノ脣形花ヲ綴ル。花形いぬごまニ似タリ。萼ハ五裂。花冠ハ下脣三裂シテ闊ク、紅點アリ。二强雄蕋アリ。地下莖ノ枝端ニ白色連珠狀ノ塊莖ヲ生ジ、之ヲ食用ニ供ス。和名ハ或ハ朝鮮語ノ轉乎。

第５２２圖



くちびるばな科

めはじき　(茺蔚)

一名　やくもさう

Leonurus sibiricus *L.*

野外ノ地ニ生ズル越年生ノ草本ニシテ、高サ 1.5m 許ニ達ス。莖ハ直立シ、方形ニシテ疎ニ枝ヲ分ツ。葉ハ莖ト共ニ細毛アリ。根葉ハ稍圓形ニシテ鈍粗齒アル淺裂片ヲ有シ、長柄アリ。莖葉ハ數裂シ、裂片狹長ナリ。夏秋ノ候、枝梢葉腋ニ淡紅紫色ノ脣形數花ヲ集メ着ケテ層ヲ成ス。萼ノ先端五尖齒ヲ成シ、花冠ハ下脣三裂シ、紅朶アリ。二强雄蕋アリ。分果ハ稜ヲ有シテ宿存萼內ニ在リ。和名ハ目彈きノ意、小兒其莖ヲ短クシ之ヲまぶたニ張リ目ヲ開カセ遊ブ。產前產後ノ藥トス、故ニ益母草ノ漢名アリ。

いぬごま　ちょろぎだまし
ちょろぎ
めはじき　やくもそう

きせわた

Leonurus macranthus *Maxim.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ60-90cm 許。莖ハ直立シ、方形ニシテ分枝スルコト少ク、葉ト共ニ毛アリ。葉ハ對生シ、卵圓形ニシテ粗鋸齒アリ。上部ノ葉ハ狹卵形ヲ成シテ尖リ、脚葉ハ往々分裂ス。夏秋ノ候、梢上葉腋ニ淡紅色ノ脣形數花簇生シ、層ヲ成ス。萼ノ先端五尖刺ヲ有シ、花冠ハ長クシテ立チ、上脣ノ背ニ白毛アリ。二强雄蕋アリ。分果ハ稜角アリ、宿存萼內ニ位ス。和名ハ着せ綿ニテ花ニ被ヒ着セル綿ノ意、花冠上ニ白毛アルヲ以テ謂フナラン、從來用キシ漢名鏨菜ハ中ラズ。

第５２３圖



くちびるばな科

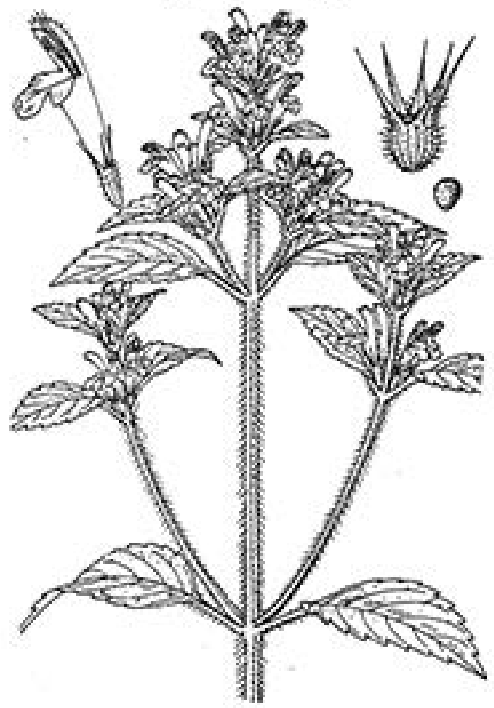
ちしまをどりこ

一名　いたちじそ

Galeopsis Tetrahit *L.*

我邦北方ノ山野ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ60-90cm許。莖ハ方形、直立シ、枝ヲ分チ、葉ト共ニ毛アリ。葉ハ對生シテ葉柄ヲ具ヘ、卵狀披針形ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ。夏日、淡紫色ノ脣形花ヲ梢上ノ葉腋ニ相集テ輪生ス。萼ノ五裂片針ノ如ク尖リ、花冠ノ下脣ハ三裂ス。二强雄蕋アリ。野州日光山ノ中禪寺湖畔ニ見ルモノハ蓋シ固ト外來ノ品ナラン。

第５２４圖



くちびるばな科

をどりこさう (野芝麻)

Lamium album *L.*
var. barbatum *Franch. et Sav.*

山野・路傍ノ半陰地ヲ好ミテ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30-45cm許。莖ハ方形ニシテ立チ質柔ナリ。葉ハ有柄、對生シ、卵形ニシテ鋭尖頭、多少心脚、邊緣ニ鋸齒アリ、葉面皺縮ス。春ヨリ初夏ノ候、葉腋ニ淡紅紫色又ハ白色ノ脣形數花ヲ開キ、節ヲ圍ミテ輪生ス。萼ハ裂片瘦セテ尖ル。花冠ハ開口シ、上脣ハ多少帽ノ如ク、下脣ハ下垂ス。二强雄蕋アリ。漢名ノ續斷ハ誤用。和名踊子草ハ此花ノ狀、人ノ笠ヲ着テ踊ルニ似タリ、故ニ名ク。

第５２５圖



くちびるばな科

きせわた
ちしまおどりこ　いたちじそ
おどりこそう

第５２６圖



くちびるばな科

ほとけのざ (寶蓋草)

一名 ほとけのつづれ・かすみさう

Lamium amplexicaule *L.*

畦畔•路傍等ニ普通ニ生ズル二年生或ハ一年生草本ニシテ高サ凡20–25cmアリ。莖ハ下部ニテ枝ヲ分チ叢生狀ヲ呈シ、痩長ニシテ方形ナリ。葉ハ對生シ、邊緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、下部ノモノハ圓形ニシテ長柄ヲ有シ、上部ノモノハ半圓形無柄ニシテ、左右相接シテ莖ヲ擁ス。春日、葉腋ニ紅紫色ノ脣形花ヲ輪生ス。蕚ハ五裂シ、細毛アリ。花冠ハ筒部長ク、下脣三裂ス。二强雄蕋アリ。通常閉鎖花ヲ生ズルコト多シ。此種今ほとけのざト稱スト雖ドモ、春ノ七草中ノ其品トハ全然別ニシテ之ヲ其ノ如ク認ムルハ明ニ誤ナリ。

第５２７圖



くちびるばな科

じゃかうさう

Chelonopsis moschata *Miq.*

山中樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1m 内外。莖ハ方形ニシテ直立シ、叢生ス。葉ハ短柄ヲ有シテ對生シ、長橢圓形ニシテ尖リ、粗鋸齒ヲ具ヘ莖ト共ニ微毛アリ。秋日、葉腋ニ短梗ヲ出シ、梗上ニ二三ノ有柄淡紅紫色ノ脣形花ヲ開ク。蕚筒ハ膨圓ニシテ五淺裂シ、花冠ハ大ニシテ筒部長ク、筒端ノ下脣ハ上脣ヨリ長シ。二强雄蕋アリ。分果ハ宿存蕚内ニ在リ、大形ニシテ果皮寛シ。和名ハ麝香草ノ意、莖葉ヲ撼搖スレバ彷彿佳香ヲ感ズルトテ此名アリ。

第５２８圖



くちびるばな科

たにじゃかうさう

Chelonopsis longipes *Makino.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 1m 内外。莖ハ立チテ往々一方ニ傾キ、多ク紫色ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、短柄ヲ有シ、卵狀披針形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ有シ、基部ハ往々稍耳形ヲ呈ス。夏秋ノ候、長梗ヲ葉腋ニ出シ、梗端ニ大ナル紅紫色ノ脣形花ヲ着ク。蕚ハ五淺裂シ、花冠ハ筒部長ク脣部短シ。二强雄蕋アリ。宿存蕚内ノ分果ハ大ニシテ果皮寛シ。和名ハ谷麝香草ノ意ナリ。

ほとけのざ さんがいぐさ ほとけのつづれ かすみそう
じゃこうそう
たにじゃこうそう

→ さくいん

うつぼぐさ (夏枯草)

一名 かこさう

Prunella vulgaris *L.*

原野ニ多キ多年生草本ニシテ高サ30cm許、多少叢生ス。莖ハ方形、直立或ハ傾上シ、通常單一ナレドモ時ニ疎ニ分枝ス。葉ハ有柄、對生シ、長橢圓狀披針形ニシテ鋸齒アリ、莖ト共ニ毛ヲ有ス。六月頃、莖頂ニ短キ圓柱形ノ花穗ヲ着ケ、紫色ノ脣形花ヲ密着ス。圓闊ノ苞アリテ花軸ニ對生シ、各苞腋ニ三花ヲ擁ス。蕚ハ五裂。花冠ハ下脣三裂シ、其中片ニ鋸齒アリ。二强雄蕋アリ。花穗ハ花了レバ後夏中ニ枯レテ黑變ス。此花穗ヲ利尿劑トス。和名ハ其花穗、弓矢ヲ容ルル靫ニ似ルヨリ名ケタルナリ。

第５２９圖



くちびるばな科

たてやまうつぼぐさ

Prunella prunelliformis *Makino.*
(＝Dracocephalum prunelliforme *Maxim.*; Prunellopsis prunelliformis *Kudo.*)

本州中部及ビ東北地方ノ諸高山ニ産スル多年生草本。莖ハ簇生シテ高サ20–30cmアリ、方形ニシテ直立ス。葉ハ長卵形或ハ長橢圓狀卵形ニシテ質厚ク、葉緣ニ疎鋸齒アリ、表面ハ主脈陷入シ、上部ノ者ハ無柄ナリ。七八月ノ候、莖頂ニ短厚豐艶ナル短キ穗狀花序ヲ成シ、廣心臟形ノ苞片鱗次シ、其苞間ヨリ濃紫色ノ花ヲ出シテ開ク。蕚ハ乾皮質、上脣ハ三齒牙ヲ成シ、下脣ハ三尖裂シ紫朵ヲ帶ブル者多シ。花冠ハ筒部長ク斜ニ横出シ上部漸次ニ放大シ、上脣ハ卵形ヲ成シ直立シテ兜形ヲ呈シ、下脣ハ平開シテ三裂片ト成リ中央裂片ハ側裂片ヨリ大ニシテ凹頭ヲ成ス。二强雄蕋。花柱ハ其末端二岐ス。四分果ハ宿存蕚底ニ在リ。和名立山靫草ハ越中立山ニ生ズルうつぼぐさノ意ナリ。

第５３０圖



くちびるばな科

かはみどり (藿香)

Agastache rugosa *O. Kuntze.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1m内外ニ達シ、一種ノ香アリ。莖ハ方形、直立シ、枝ヲ分ツ。葉ハ有柄、對生シ、卵狀心臟形ニシテ尖リ、邊緣ニ鈍鋸齒ヲ有ス。夏秋ノ候、莖頂枝端ニ花穗ヲ成シ、多數小形ノ紫色脣形花ヲ密集ス。蕚ハ筒狀、五裂。花冠ハ下脣大ニシテ中片ニ鋸齒アリ。超出セル二强雄蕋アリ。莖葉ヲ藥用トス。從來之ヲ漢名ノ排草香トスルハ非ナリ。

第５３１圖



くちびるばな科

うつぼぐさ かこそう
たてやまうつぼぐさ
かわみどり

第532圖



くちびるばな科

かきどほし (馬蹄草)

一名　かんとりさう

Glechoma hederacea *L.*

野外路傍ニ多キ多年生ノ蔓性草本ニシテ細毛ヲ帶ビ、莖葉ニ香氣アリ。細キ方形ノ莖ヲ地上ニ長ク引テ繁殖シ、節ニ根ヲ下ス。枝莖ハ上向シテ15–18cm許。葉ハ有柄、對生シ、腎臟狀圓形ニシテ鈍鋸齒アリ。四五月頃、葉腋ニ淡紫色ノ有梗脣形花ヲ開ク。萼五裂。花冠ハ下脣闊ク、紫點アリ。二强雄蕊アリ。花終レバ其莖延ビテ地ニ臥シ、蔓ト成ル。莖葉ヲ陰干シテ藥用トス。本品ニ漢名ノ連錢草幷ニ積雪草ヲ用ウルハ非ナリ。和名籬通ハ、其蔓引テ籬ヲ潛リ拔クル故名ク。

第533圖



くちびるばな科

らしゃうもんかづら

Meehania urticifolia *Makino.*

(=Glechoma urticifolia *Makino.*)

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ方形ニシテ長ク地ニ臥シ、葉ハ對生シ、心臟狀卵圓形ニシテ先端尖リ、邊緣ニ粗鋸齒ヲ有ス。花ヲ着クル莖ハ直上シ、高サ20cm内外ト成ル。下部ノ葉ハ長柄ヲ有スレドモ、梢葉ハ殆ド無柄ニシテ莖ヲ抱ク。春日、梢葉腋ニ紫色ノ大形ナル脣形花ヲ開ク。萼ハ短筒狀、五裂。花冠ハ筒部長大、下脣ノ中片闊大ニシテ紫采幷ニ毛茸アリ。二强雄蕊アリ。和名羅生門蔓ハ其太キ花冠ヲ京都羅生門ニテ渡邊綱ガ切落セシ鬼女ノ腕ニ擬セシモノナリ。

第534圖



くちびるばな科

みそがはさう

Nepeta subsessilis *Maxim.*

深山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ60–90cm許。莖ハ叢生シ、方形ニシテ直立ス。葉ハ無柄ニシテ對生シ、卵狀長橢圓形ニシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ有シ、摘メバ臭アリ。夏秋ノ候、葉腋ニ數箇ノ紫色脣形花ヲ攅簇シ、梢頭ハ穗狀ト成ル。綠萼五裂。花冠ハ筒部長ク脣部短ク、下脣ノ中片闊クシテ紫點アリ。二强雄蕊アリ。信州木曾ノ味噌川ニ産スルヨリ此和名アリ。

かきどおし　かんとりそう
らしょうもんかずら
みそがわそう

→ さくいん

けいがい (荊芥)

一名　ありたさう

Nepeta japonica *Maxim.*

支那原産ニシテ偶ニ藥圃ニ作ラルル一年生草本ナリ。高サ60cm許ニ達シ、强烈ナル香アリ。莖ハ方形ニシテ直立、分枝ス。葉ハ對生シ、有柄ニシテ羽狀ニ分裂シ、裂片數少ク、線形ニシテ全邊ナリ。夏日、梢頭ニ長花穗ヲ成シ、淡紅白色ノ細小ナル脣形花ヲ着ク。萼五裂シ、細毛アリ。花冠ハ下脣三裂シテ大ナリ。二强雄蕊アリ。花後種子熟シテ莖根枯ル。全草ヲ藥用ニ供ス。漢名ノ假蘇ハ一名ヲ荊芥ト云ヘドモ本種トハ異ナリ。

第535圖



くちびるばな科

ちくまはくか

一名　いぬはくか

Nepeta Cataria *L.*

信濃ニ自生アル多年生草本ニシテ同地品ハ蓋シ元外來ノモノナラン、何トナレバ本品ハ本來我日本ニ產スルモノニ非ザレバナリ。莖ハ方形ニシテ直立シ、60–90cmニ達シテ枝ヲ分チ、葉ト共ニ細毛ヲ密生シテ帶白色ヲ呈ス。葉ハ對生シテ葉柄ヲ有シ、卵狀心臟形ニシテ鋭キ鋸齒アリ。夏日、枝梢ニ短大ノ花穗ヲ成シ、白紫色ニシテ紫點アル脣形花ヲ多數密集ス。萼ハ筒狀五裂。花冠ハ下脣大ナリ。二强雄蕊アリ。分果ハ宿存萼內ニ在リ。和名ハ筑摩薄荷ノ意、筑摩ハ信濃ノ地名ナリ。

第536圖



くちびるばな科

むしゃりんだう

Dracocephalum argunense *Fisch.*

山地・原野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30cm内外。莖ハ叢生シテ直立シ、方形ニシテ葉ト共ニ毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シテ線形ヲ成シ、全邊ナリ。脚葉ハ往々卵形ニシテ短柄ヲ有シ、疎齒アリ。夏日、莖頂ニ大ナル紫色ノ脣形花ヲ集メテ短キ穗ヲ成ス。萼ハ鐘狀五裂シ、裂片尖リ、花冠ハ筒部大ニシテ下脣ノ中片闊ク、紫點アリ。二强雄蕊アリ。此種初メ之ヲ近江武佐ノ地ニ見ル、故ニ此和名アリ。龍膽ハ花容ニ基ク。

第537圖

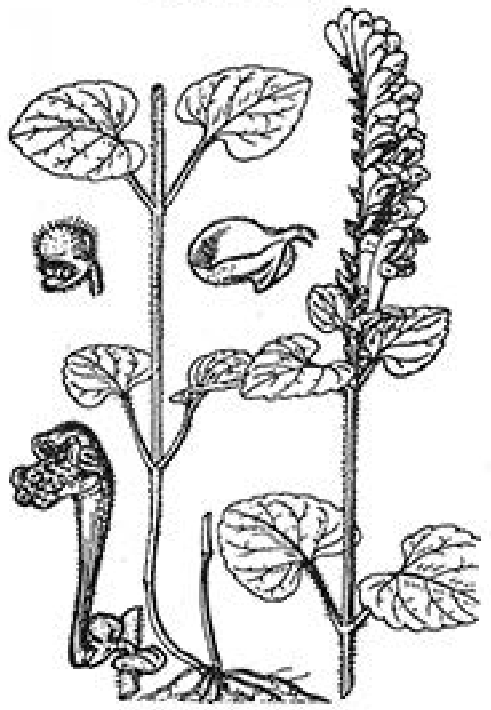


くちびるばな科

けいがい　ありたそう
ちくまはっか　いぬはっか
むしゃりんどう

第538圖

くちびるばな科



たつなみさう

Scutellaria indica *L.*

林邊・原野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30cm許。莖ハ數條叢生シ、方形ニシテ細長、葉ト共ニ細軟毛ヲ密生ス。葉ハ對生シテ葉柄ヲ有シ、圓狀心臟形ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒アリ。初夏、莖頂ニ穗ヲ成シ、紫色ノ脣形花ヲ着ク。二花相列ビ、花冠ハ立チテ筒部長ク、一側ニ向テ開ク。下脣闊ク、紫點アリ。萼ニハ上脣ニ圓盤アリ。二强雄蕋アリ。分果ハ宿存萼內ニ在リ。和名立浪草ハ花姿ニ由ル。

第539圖

くちびるばな科



しそばたつなみ

Scutellaria indica *L.*
var. humilis *Makino.*

山地樹陰ニ生ズル多年生草本。たつなみさうノ一變種ニシテ之ヨリ丈低ク、普通10–15cm許。葉ハ有柄對生シ、心臟狀卵形ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒ヲ具フ。表面ハ深綠色ナレドモ、裏面及葉脈紫色ヲ呈シ、稍しそノ葉ニ似タリ、故ニ紫蘇葉立浪ノ和名アリ。六月頃、莖梢ニ3cm餘ノ穗ヲ成シ、紫色ノ長形脣形花ヲ開キ、二花相列ビテ立ツ。萼・花冠ノ狀、母種ト相同ジケレドモ其色ハ稍淺シ。

第540圖

くちびるばな科



やまたつなみさう

Scutellaria transitra *Makino.*

山中樹陰ニ生ズル多年生草本。白色ノ細長ナル地下莖アリテ地中ヲ引ク。莖ハ直立シテ高サ15-30cm許、方形ニシテ毛アリ、多クハ單一ナレドモ又分枝スルコトアリ。葉ハ少數ニシテ對生シ葉柄ヲ具ヘ、卵形或ハ三角狀卵形ニシテ銳尖頭心臟底、邊緣ニ銳鋸齒ヲ有シ、表面ハ鮮綠色或ハ脈上紫色ヲ帶ビ、光澤ハ無シ。五六月ノ候、莖頂ニ葉狀苞ヲ伴フ總狀花序ヲ成シテ直立シ、稍疎ニ淡紫花ヲ着ケ、每花極メテ短キ小梗ヲ有シ下ヨリ開キテ漸次上方ニ及ブ。萼ハ綠色ニシテ短ク、口ハ二脣ヲ成シテ上脣ニハ圓形ノ附飾物アリ。花冠ノ筒部ハ長クシテ直立シ、長サ15-20mm、舷部ハ兩脣ト成リ、筒部ヨリハ濃色ニシテ上脣ハ稍兜狀、下脣ハ三淺裂シ、裂片ハ皆鈍頭ナリ。二强雄蕋。花柱ハ末端二岐ス。四分果ハ宿存萼ノ底ニ在リ。和名ハ山立浪草ニシテ山ニ生ズルたつなみさうノ意ナリ。

たつなみそう
しそばたつなみ
やまたつなみそう

→ さくいん

第541圖

くちびるばな科



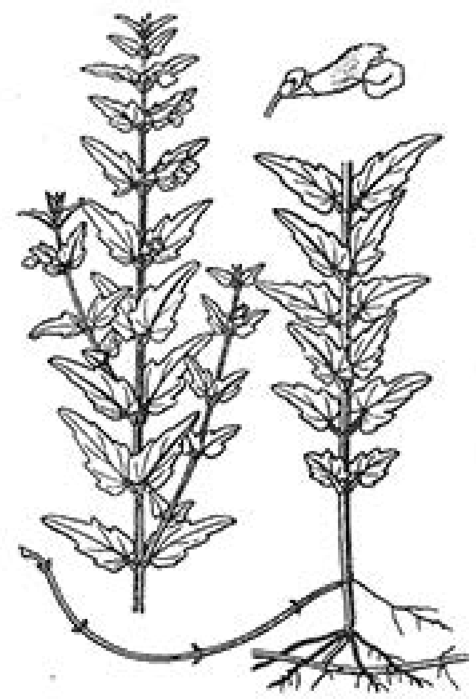
なみきさう

Scutellaria scordifolia *Fisch.*
var. pubescens *Miq.*

海邊砂地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ 30cm 內外、地下莖ヲ引キテ繁殖ス。莖ハ立チテ分枝シ、葉ト共ニ毛ヲ被フル。葉ハ對生シ、殆ンド無柄ニシテ長橢圓狀披針形ヲ呈シ、鈍頭ヲ成シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ。夏秋ノ候、梢上葉腋ニ短梗アル紫色脣形花ヲ對生シ、一方ニ向テ開ク。萼ハ五裂。花冠ノ脣部ハ開口ス。二强雄蕋アリ。浪來草ノ和名ハ此品海濱砂地ニ生ズルヨリ起ル。

第542圖

くちびるばな科



ひめなみき

Scutellaria dependens *Maxim.*

原野、濕地ニ生ズル多年生草本。全草無毛、平滑ナリ。地下ニハ細長白色ノ匐枝ヲ引ク。莖ハ瘦長方形綠色ニシテ高サ30cm內外、直立シ、往々分枝シ、枝モ亦斜ニ直上ス。葉ハ小形ニシテ短柄ヲ以テ對生シ、長卵形、長サ15mm內外、銳尖頭ナレドモ鈍端、淺キ心臟底ヲ成シ、邊緣ニハ少數ノ鈍鋸齒アリテ質柔薄ナリ。六月ノ候、梢部ノ葉腋ニ各一ノ小白花ヲ着ケテ短小梗ヲ具フ。綠色ヲ呈セル萼ノ上脣ニハ圓キ突起アリテ附飾物ヲ成ス。花冠ハ漏斗狀脣形、筒部ハ弓曲シテ膨ラミ、下脣ノ內部ニハ紫點ヲ布ク。二强雄蕋。花柱ノ頂ハ二岐ス。四分果ハ宿存萼底ニ位ス。和名姬浪來ハなみきさうニ似テ小形ナルヲ以テ云フ。

第543圖

くちびるばな科



こがねばな　(黃芩)

一名　こがねやなぎ

Scutellaria baikalensis *Georgi.*

東亞大陸ノ原產ニシテ園養スル多年生草本。莖ハ立チテ分枝シ、高サ30–60cm許ニシテ、葉ト共ニ毛ヲ帶ブ。葉ハ殆ンド無柄ニシテ對生シ、披針形ニシテ尖リ、全邊ナリ。夏日、主莖梢及枝梢ニ穗ヲ成シ、對生シテ紫色ノ脣形花ヲ開キ、一方ニ向フ。萼ハ五裂。花冠ハ立チ、大ニシテ筒部長ク、脣部開口ス。二强雄蕋アリ。根ヲ藥用トス。和名黃金花ハ花色ニ由ルニ非ズシテ、其根色ニ基キ名ケシナリ。

なみきそう
ひめなみき
こがねやなぎ　こがねばな

第５４４圖

くちびるばな科



まんねんろう （迷迭香）

一名　まんるさう

Rosmarinus officinalis *L.*

南歐原產ノ常綠小灌木ニシテ香氣アリ、藥園ニ栽培スル藥用植物ノ一ナリ。莖ハ立チ、木質ニシテ分枝ス。葉ハ對生シ、線形ニシテ革質ヲ成シ、兩緣反卷シ、裏面ニ毛アリ。春夏ノ候、枝上葉腋ニ淡紫色ノ脣形花ヲ着ク。萼ハ脣形、粉毛アリ。花冠ハ筒部短ク、脣部大ニシテ開口シ、下脣大ニシテ其凹面ニ紫點アリ、花中ニ二雄蕋アリ。花柱ハ少シク花冠上脣ヨリ超出ス。枝葉ヲ藥用トス。

第５４５圖

くちびるばな科



にがくさ

Teucrium japonicum *Houtt.*

野外ニ見ル多年生草本ニシテ往々水邊ノ濕地ニ生ジ、高サ 60cm許ニ達ス。莖ハ方形ニシテ直立ス。葉ハ有柄、對生シ、長橢圓狀披針形ニシテ鋸齒ヲ有ス。夏日、梢ニ分枝シ、花穗ヲ成シテ淡紅色ノ小脣形花ヲ綴ル。萼ハ五裂。花冠ハ上脣深ク裂ケ、下脣長大ナリ。二强雄蕋、一花柱アリ。花時ノ萼ハ往々蟲癭ト成リテ膨大シ、各中ニ半翅蟲一疋ヲ宿ス殊性アリ。和名ハ苦草ノ意ナレドモ、本品ノ莖葉ハ苦カラズ。

第５４６圖

くちびるばな科



きらんさう

一名　ぢごくのかまのふた

Ajuga decumbens *Thunb.*

路傍・堤側等ニ生ズル多年生草本。莖ハ地ニ布キテ簇生シ、數本四方ニ擴ガリテ苗ヲ成シ、直立セズ。葉ト共ニ毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、倒披針形ニシテ鈍頭ヲ有シ、邊緣ニ粗齒アリ、綠色ニシテ往々紫色ヲ帶ブ。春日、葉腋ニ濃紫色ノ脣形美花ヲ攅メ開ク。萼ハ五裂、毛アリ。花冠ハ下脣大ニシテ三裂シ、中央片更ニ二淺裂ス。二强雄蕋アリ。漢名 金瘡小草(慣用)、此名確カナラズ。

ろーずまりー　まんるそう　まんねんろう
にがくさ
きらんそう　じごくのかまのふた

→ さくいん

じふにひとへ

Ajuga nipponensis *Makino.*

林野ニ多キ多年生草本。高サ 15-18cm。一株ニ直立或ハ傾上スル數莖ヲ出シ、葉ト共ニ白色毛茸多シ。株ニハ闊鱗片アリテ莖本ヲ擁ス。葉ハ有柄、對生シ、倒披針形ニシテ波狀粗齒ヲ有シ、帶白綠色ナリ。四五月ノ候、莖梢ニ花穗ヲ成シテ淡紫色ノ小形脣形花ヲ花軸ニ輪生シ、密聚ス。萼ハ五裂、有毛。花冠ハ下脣闊大、三裂。二强雄蕋アリ。分果ハ宿存萼內ニ在リ。從來之ヲ夏枯草トス、非ナリ。和名十二單ハ其花重ナリテ生ズルヨリ之ヲ女官ノ重ネ着ル裝束ニ見立テタルナリ。

第５４７圖

くちびるばな科



にしきごろも

一名　きんもんさう

Ajuga yezoensis *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生小草本ニシテ、高サ 6cm 內外。莖ハ直立シ、單獨或ハ數條叢生シ、毛アリ。葉ハ對生シテ葉柄アリ、長倒卵形ニシテ鈍鋸齒アリ、通常脈ニ沿ヒテ紫色ヲ呈シ、又葉裏紫色ヲ帶ブ。初夏ノ候、淡紫色ノ脣形花ヲ梢頭ノ葉腋ニ出ス。萼ハ五裂シテ毛アリ。花冠ハ筒部細長、下脣三深裂ス。二强雄蕋アリ。分果ハ宿存萼內ニ在リ。和名錦衣ハ其美麗ナル葉ニ基ク。

第５４８圖

くちびるばな科



つるかこさう

Ajuga glabrescens *Makino.*

野外ノ草原中ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 20-25cm 許ニ達ス。莖ハ直立シ、方形ニシテ毛アリ、單一ニシテ基部ヨリ葉ヲ着ケタル匐枝ヲ發出ス。葉ハ有柄、對生シ、長橢圓狀卵形ヲ呈シ、鈍鋸齒アリテ質軟ナリ。春日、莖ノ上部ナル葉狀苞腋ニ淡紫色ノ脣形數花ヲ輪生シテ上部ハ穗ト成ル。萼ハ五裂。花冠ノ下脣ハ三裂シテ闊シ。二强雄蕋アリ。和名ハ蔓夏枯草ノ意ナリ。

第５４９圖

くちびるばな科



じゅうにひとえ
にしきごろも　きんもんそう
つるかこそう

第550圖



くちびるばな科

あふぎかづら

Ajuga japcnica *Miq.*

山地樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ 10cm 內外。莖ハ短クシテ立チ、基部ヨリ匍枝ヲ發出ス。葉ハ對生シテ葉柄頗ル長ク、心臟形ニシテ邊緣ニ粗ナル缺刻齒ヲ有ス。春日、梢上葉腋ニ節ヲ圍ミテ紫色ノ唇形數花對生シテ相層ナリ、短穗ヲ成ス。萼ハ五裂。花冠ハ筒稍長ク、唇部大ニシテ下唇ハ三裂ス。二强雄蕊アリ。和名扇蔓ハ其葉形ヨリ出ヅ。

第551圖



くちびるばな科

かひじんごう

Ajuga ciliata *Bunge.*

山地樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ 20–25cm 許。莖ハ直立シテ毛アリ、上部往々疎枝ヲ分ツ。葉ハ有柄、對生シ、卵形ニシテ大ナル不齊ノ鋸齒アリ。初夏ノ候、紫色ノ唇形花ヲ莖頂ニ開キテ短キ花穗ヲ成シ、穗間ニ葉狀苞アリ。萼ハ五裂。花冠ノ下唇ハ上唇ヨリ大ニシテ三裂ス。二强雄蕊アリ。

第552圖



くちびるばな科

ひらぎさう

Ajuga incisa *Maxim.*

山中陰濕ノ地ニ生ズル柔軟ナル多年生草本。高サ 30cm 內外。根莖ハ粗大ニシテ蟠居ス。莖ハ少數簇生シテ立チ圓柱狀ニシテ綠色、短毛ヲ布ケドモ一見無毛ナルニ似タリ。葉ハ疎ニシテ碧綠色ヲ呈シ、長柄ヲ以テ莖ニ對生シ、卵圓形ヲ成シテ其邊緣ニハ疎ナル缺刻狀齒牙ヲ具ヘ鋸齒ハ鋭シ。五月、莖梢ニ輪繖花序ヲ穗狀ニ着ケ葉狀苞ヲ伴ヒ、碧紫色ノ美花ヲ開ク。花ハ各腋ニ二三箇ニシテ極メテ短キ柄ヲ具フ。萼ハ五尖裂シ、裂片瘦長ナリ。花冠ハ大ニシテ長サ2–3cm、筒部ハ長ク直立シテ著シク挺出ス。上唇ハ圓ク、下唇ハ三裂シ中央裂片大ナリ。二强雄蕊並ニ花柱ハ花冠ヲ超ユルニ至ラズ。四分果ハ宿存萼底ニ在リ。和名ハ葉形彷彿トシテひひらぎ葉ヲ想起セシムルヨリ云フ。

おうぎかずら
かいじんどう
ひいらぎそう

→ さくいん

かりがねさう

一名　ほかけさう

Caryopteris divaricata *Maxim.*

原野・山足等ニ生ジ、强烈ナル不快ノ臭氣アル多年生草本ニシテ高サ1m內外、方形ノ莖ハ立チテ枝ヲ分ツ。葉ハ對生シテ短柄アリ、廣卵形ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ。秋日、梢ニ分枝シテ疎ラニ紫碧色ノ花ヲ開ク。綠萼小ニシテ五裂。花冠ノ下ハ筒狀ヲ成シ、上ハ兩唇ニ分レテ大ニ開口シ、下唇ノ中片長シ。雌雄ノ兩蕊長ク花冠ノ外ニ出デ、花態頗ル奇ナリ。漢名 蕕(誤用)。和名 雁草 一名 帆掛草 ハ共ニ其花形ニ基キシ稱ナリ。

第553圖



くまつづら科

だんぎく (蘭香草)

一名　らんぎく

Caryopteris incana *Miq.*

九州ニ野生アレドモ通常庭園ニ栽培スル多年生草本ニシテ高サ 60cm 內外。莖ハ直立シ葉ト共ニ軟毛密布シ白色ヲ帶ブ。葉ハ對生シテ柄アリ、卵形ニシテ邊緣ニ鋸齒アリ。夏日、梢上ニ紫色、時ニ白色ノ多數小花ヲ密集シ、聚繖花序ヲ成シテ莖ヲ繞リ、層ヲ成ス。萼五裂、有毛。花冠五裂シ、外方一片他ヨリ大ニシテ邊緣細裂ス。四雄蕊高ク出ヅ。果實ハ宿存萼ヲ伴フ。段菊ノ和名ハ其段層ヲ成セル花ノ集團ニ基ク。

第554圖



くまつづら科

はまくさぎ (臭娘子)

Premna microphylla *Turcz.*

(＝P. japonica *Miq.*)

暖地ノ海邊並ニ海ニ近キ地ニ生ズル落葉灌木或ハ小喬木ニシテ高サ 2–10m 許、幹ハ多數ノ枝ヲ分ツ。葉ハ對生シ、有柄ニシテ卵形、全邊或ハ往々上部ニ缺刻狀ノ大鋸齒ヲ有シ、惡臭アリ。小本ノ葉ハ通常小ニシテ鋸齒深シ。夏時、枝端ニ聚繖花序ヲ集メテ寛カナル圓錐花穗ヲ形成シ、淡黃色ノ小花ヲ開ク。萼ハ鐘形五齒。花冠ハ筒狀、四裂。四雄蕊。花後粒狀ノ果實ヲ結ビ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ濱臭木ノ意。

第555圖



くまつづら科

かりがねそう　ほかけそう
だんぎく
はまくさぎ

→ さくいん

第５５６圖

くまつづら科



くさぎ（臭牡丹樹）

Clerodendron trichotomum *Thunb.*

山野ニ自生多キ落葉灌木ニシテ高サ1.5–3m許ニ達シ、分枝ス。葉ハ長柄ヲ以テ對生シ、全邊ノ廣卵形ヲ成シテ先端尖リ、短毛ヲ密生シ、臭氣アリ。八九月頃、枝端ニ聚繖花序ヲ成シテ多數ノ花ヲ開キ、芳香アリ。萼ハ五深裂シ、綠赤色ヲ呈ス。花冠ハ白色、高盆形ヲ成シテ下ハ瘦長ナル筒ヲ成シ、舷部ハ平開シテ五片ニ分レ、紅采アリ。四雄蕋ハ一花柱ト共ニ著シク花外ニ突出ス。果實ハ圓クシテ碧色ニ熟シ、果下ニ星狀ニ開キタル紅紫色ノ宿存萼アリ。往々嫩葉ヲ食用トス。和名ハ臭木ノ意。漢名 海州常山モ或ハ是乎。

第５５７圖

くまつづら科



ひぎり（赬桐）

一名　たうぎり

Clerodendron japonicum *Makino.*

暖國ノ原產ニシテ通常觀賞花トシテ栽培セラルル落葉小灌木。幹ノ高サ 1m 內外ニ達ス。葉ハ長柄ヲ以テ對生シ、きりノ葉ノ如ク圓クシテ尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ有シ、深綠色ニシテ裏面ニ黃色ノ粉腺ヲ布キ、大ナルハ全長 30cm ニ達ス。夏秋ノ候、枝端ニ分枝シテ大ナル圓錐花序ヲ成シ、多數ノ赤花ヲ開キ、頗ル美觀ナリ。萼ハ花冠ト共ニ赤ク、卵圓形ニシテ五裂ス。花冠ハ下ハ筒ヲ成シ、上部ハ五裂シテ開ク。長キ四雄蕋ハ花柱ト共ニ上曲ス。和名ハ緋桐又ハ唐桐ノ意ナリ。

第５５８圖

くまつづら科



はまごう（蔓荊）

Vitex rotundifolia *L. fil.*

海邊ノ砂地ニ多キ落葉灌木。主莖ハ長ク砂上砂中ヲ橫走シ、地ニ接スル處ニ根ヲ下ス。之レヨリ出ヅル枝ハ立チテ 30–60cm 許アリ。葉ハ對生シ、楕圓形又ハ倒卵圓形ニシテ大サ 3–5cm餘、全邊(極テ稀ニ三裂葉ヲ交ユルモノアリ、かはりばはまごう卽チ var. heterophylla *Makino* ト云フ)ニシテ短柄アリ、表面綠色ニシテ裏面ハ白色ヲ呈ス。夏日、梢頭ニ穗ヲ成シテ紫色ノ脣形花ヲ綴ル。萼ハ鐘形。花冠ハ下脣三裂シテ闊ク、內面ニ毛アリ。四雄蕋アリ。花後硬キ圓實ヲ結ビ、宿存萼ヲ伴フ。實ヲ蔓荊子ト稱シ、藥用ニ供ス、少シク香氣アリ。處々ノ土言ニ之ヲはうト呼ブ、和名はまごうハ蓋シはまはうノ轉乎。

くさぎ
ひぎり　とうぎり
はまごう　はまほう　はう　はまぼう　はましきみ
古名はまはい

にんじんぼく（牡荊）

Vitex cannabifolia

Sieb. et Zucc.

支那原產ノ落葉灌木ニシテ通常庭園ニ植エラル。高サ凡 3m 餘ニ達シ、枝梢對生ス。葉ハ長柄ヲ有シ、掌狀複葉ニシテ五小葉ヲ具ヘ、梢ノモノハ三小葉ト成ル、葉緣ニ鋸齒アリ。七八月ノ頃、枝梢葉腋ニ長サ 20cm 內外ノ穗ヲ成シテ多數ノ淡紫色小脣形花ヲ綴リ、萼ハ五裂、有毛。花冠ハ下脣長大ナリ。人參木ノ和名ハ其葉形ニ基ク。

第５５９圖



くまつづら科

むらさきしきぶ

一名　みむらさき

Callicarpa japonica *Thunb.*

山野ニ多ク生ズル落葉灌木ニシテ幹ハ高サ 1.5–2m、稀ニ3m許ニ達ス。葉ハ有柄、對生シ、楕圓形或ハ長楕圓形ヲ成シテ兩端尖リ、邊緣ニ鋸齒ヲ有ス。六七月頃、葉腋ニ多數ノ淡紫色細花ヲ聚繖的ニ攢簇シテ開キ、香氣アリ。萼ハ短鐘狀、五淺裂。花冠ハ四裂シ、四雄蕋超出ス。花後ニ生ズル球形ノ小漿果ハ秋ニ至リテ紫色ニ熟ス。和名ハ優美ナル紫實ニ基キ、才媛紫式部ノ名ヲ假リテ其樹名ヲ美化セルモノナリ。漢名 紫珠(慣用)

第５６０圖



くまつづら科

こむらさき

一名　こしきぶ

Callicarpa dichotoma *Raeus.*

(＝Porphyra dichotoma *Lour.*; C. purpurea *Juss.*; C. gracilis *Sieb. et Zucc.*)

山足ノ濕地或ハ原野水傍ノ地ニ生ズル落葉灌木。高サ1–1.5m許、枝ハ多少彎曲シ、暗紫色ヲ帶ブルコト多ク、且星狀毛ヲ布キ後ニハ多ク脫落ス。葉ハ對生シテ短柄ヲ具ヘ、狹倒卵形又ハ倒卵狀長楕圓形ニシテ先端ハ鋭ク尖リ、上半部ノミ鋸齒ヲ具フ。初夏ノ候、葉腋ニ細紫花ヲ開キ聚繖花序ヲ成シテ密ニ花ヲ着ケ、花梗ハ葉腋ノ稍上部ニ於ケル莖面ヨリ發出ス。蕚ハ短鐘形ニシテ緣ニ四微齒アリ。花冠ハ筒部短ク舷部ハ四裂ス。雄蕋ハ四ニシテ高ク挺出セリ。漿果ハ小球狀ヲ成シテ枝上ニ密簇シ秋ニ入リテ紫色ヲ呈シ頗ル美ナリ。和名ハ小紫ノ意ニシテ同屬ノ紫式部ニ似テ小ナレバ斯ク云フ、小式部ハ之レヲ紫式部ニ比シテ其小ナルヲ表セリ、紫式部竝ニ小式部ハ共ニ和歌ヲ善クセシ優婉ナル女性ナレバ乃チ其美麗ナル紫實ヲ着ケシ本品ヲ紫式部ト同ジ歌人ノ小式部内侍ニ擬セシナリ。

第５６１圖



くまつづら科

にんじんぼく
むらさきしきぶ　みむらさき
こむらさきしきぶ　こしきぶ　こむらさき

第562圖



くまつづら科

やぶむらさき

Callicarpa mollis
Sieb. et Zucc.

山地ニ生ズル落葉灌木。幹ノ高サ1.5–2m。葉ハ長橢圓狀披針形ニシテ對生シ、邊緣ニ鋸齒ヲ供ヘ、新枝ト共ニ全面ニ毛茸ヲ有ス。夏日、葉腋ニ短花梗ヲ出シ、聚繖的ニ淡紫色ノ數小花ヲ簇生ス。萼ハ五深裂、有毛。花冠四裂シ、外面ニ毛アリ。花冠ヨリ超出セル四雄蕋アリ。花後球形ノ小漿果ヲ結ビ、熟シテ紫色ト成リ、半バ宿存萼ニ隱ル。

第563圖



くまつづら科

くまつづら (馬鞭草)

Verbena officinalis *L.*

原野・路傍ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 60cm 內外。莖ハ直立シ、方形、綠色ニシテ分枝シ、葉ト共ニ毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、通常三裂シテ裂片更ニ羽狀ニ分裂シ、葉面ハ葉脈ニ由テ自ラ皺ヲ呈シ、裏面ハ脈條隆起セリ。夏日、梢ニ瘦長花穗ヲ成シテ紫色ノ無柄細花ヲ綴リ、下方ヨリ咲キ上ル。綠萼五片、有毛。花冠ハ高盆狀ニシテ邊緣五裂ス、喉下ニ極短花絲アル四雄蕋アリ。果實ハ四瘦果狀ヲ成ス。全苗ヲ藥用ニ供セラル。

第564圖



くまつづら科

びじょざくら

一名 はながさ

Verbena phlogiflora *Cham.*

南米ぶらじる原產ニシテ庭園ニ培養セラルル多年生草本。高サ20cm內外。莖ハ立チ、葉ト共ニ毛アリ。葉ハ對生シ、葉柄アリ。長橢圓形或ハ披針形ニシテ銳頭、缺刻狀鋸齒緣ヲ有ス。夏秋ノ候、莖頂ニ短花穗ヲ成シテ繖形様ニ多數ノ美花ヲ開キ、赤色・白色・紫色或ハ斑色等種々ノ色アリ。花形ハ高盆狀ヲ成シテさくらさう花ニ似、下ハ瘦長筒ヲ成シ、舷部ハ五深裂ス。花下ノ綠萼ハ筒ヲ成シテ五裂ス。和名ハ美女櫻ノ意ナリ。

やぶむらさき
くまつづら
びじょざくら　はながさ

→ さくいん

いはだれさう

Lippia nodiflora *Rich.*
var. sarmentosa *Schau.*

海濱ニ生ズル多年生草本。莖ハ長ク砂上ニ匍匐シ、節ヨリ根ヲ下ス。花ヲ着クル枝ハ上向シ、高サ 10–20cm 內外アリ。葉ハ對生シ、倒卵形ニシテ下部楔形ニ狹窄シ、上部ニ鋸齒アリ、質厚クシテ毛ナシ。夏時、花梗ヲ葉腋ニ出シ、頂ニ長橢圓狀圓柱形ノ單穗ヲ成シ、幅闊キ苞ヲ緊密ニ鱗次シ、苞間ニ紅紫色ノ無柄細花ヲ出シ開ク。萼ハ細小、鐘形。花冠ハ脣形。雄蕋ハ四。分果ハ乾質ニシテ苞內ニ潛ム。和名ハ岩垂草ノ意ナリ。

第565圖



くまつづら科

ばうしうぼく

Lippia citriodora *H. B. K.*

南米ちりノ原產ニシテ、溫室內ニ園養セラルル常綠灌木。高サ 60–90cm 許。葉ハ輪生又ハ對生シ、線狀披針形ニシテ尖リ、全邊ニシテ支脈多ク、芳香アリ。夏時、枝末ニ穗狀花穗ヲ集メテ圓錐花穗ヲ成シ、無柄ノ細小淡紫花ヲ着ク。花冠ハ下部筒狀ヲ成シ、上部脣形ヲ呈シ、下脣大ニシテ三裂ス。果實ハ乾質ニシテ小ナリ。葉ヨリ香料ヲ製ス。ばうしうぼくハ防臭木ノ意ニシテ、往年東京ニこれら病流行ノ際此植物ニ此名ヲ附シテ貴ビシコトアリ。

第566圖



くまつづら科

はまべんけいさう

Mertensia asiatica *Macbr.*

我邦北地ノ海邊砂上ニ生ズル二年生草本。莖ハ砂上ニ攢ガリ、末上向ス。全苗白綠色ヲ呈シテ其觀他ノ草木ト異ナリ、砂場ニ一種ノ異彩ヲ放ツ。葉ハ互生シ、長サ3–6cm 許、倒卵形、全邊ニシテ下部ノモノハ葉柄ヲ具フ。質厚ク、乾ケバ暗色ヲ呈シ、敢テ生時ノ美觀ナシ。夏時、梢ニ穗ヲ成シ、藍紫色ノ花ヲ綴ル。萼ハ五裂。花冠ハ鐘狀ヲ成シテ五裂ス。花冠內ニ五雄蕋アリ。草狀べんけいさうノ態アリ、故ニ濱辨慶草ノ名アリ。

第567圖



むらさき科

いわだれそう
ぼうしゅうぼく　こうすいぼく
はまべんけいそう

第５６８圖



むらさき科

きうりぐさ

誤稱　たびらこ

Trigonotis peduncularis *Benth.*

原野・路傍ニ多キ二年生草本。根葉ハ多數叢生シ、卵圓形ニシテ長柄ヲ有シ、上部ノ葉ハ互生シテ長卵形ヲ呈シ、葉面ニ細毛ヲ布ク。春日、莖ヲ抽クコト15-30cm、梢ニ長キ無苞ノ總狀花穗ヲ成シテ有梗淡藍色ノ細花ヲ綴リ、花軸・花梗ニ細毛アリ。花軸ハ其先端蠍尾狀ヲ成シ、花ノ開クニ從テ次第ニ解舒ス。萼五片、有毛。花冠五裂、短筒、喉部ニ副鱗アリ。果實ハ宿存萼ヲ伴ヒ、分果ハ上端尖レリ。從來之ヲたびらこト爲シ、春ノ七草ノ一ト稱スルハ誤ナリ。眞正ノたびらこハきく科ノこおにたびらこ是レナリ。

第５６９圖



むらさき科

みづたびらこ

Trigonotis brevipes *Maxim.*

山邊水側ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ20cm 許ニシテ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、橢圓形ニシテ表面ニ細毛ヲ布キ、莖ト共ニ軟ナリ。夏日、梢ニ穗狀花穗ヲ成シテ淡藍色ノ細花ヲ綴ル。花軸ハ其末、蠍尾狀ヲ成シ、花ノ開クニ從テ次第ニ解舒ス。花ハ花梗極メテ短ク、殆ンド無柄ナリ。萼ハ五片、有毛。花冠ハ短筒、五裂、喉ニ副鱗アリ。果實ハ宿存萼ヲ伴ヒ、分果ハ稜角アリ。

第５７０圖



むらさき科

たちかめばさう

Trigonotis Guilielmi *Maxim.*

山中溪邊ニ多ク生ズル多年生草本。高サ20-25cm 許、莖ハ綠色ニシテ細長シ。葉ハ互生シテ卵圓形ヲ成シ、全邊ニシテ細毛アリ、脚葉ニハ長柄ヲ具ヘ、上部ノ葉ハ柄短シ。春夏ノ候、梢ニ分岐セル總狀花穗ヲ成シテ、白色ノ有梗小花ヲ着ク。綠萼五裂。花冠輻狀、五裂、花喉ニ鱗片アリ、筒ハ短カシ。雄蕋五。分果ハ鋭尖。和名ハ立龜葉草ノ意ニシテ、草立チ、葉ハ龜甲狀ヲ呈スルヨリノ稱ナリ。

きゅうりぐさ
みずたびらこ
たちかめばそう

第５７１圖



むらさき科

つるかめばさう

Trigonotis Icumae *Makino.*

原野ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ20cm 内外。莖ハ纖長ニシテ横ニ長ク延ビ、蔓狀ト成ル。葉ハ全邊ノ卵形ニシテ尖リ、脚葉ハ葉柄長ク、上部ノ葉ハ柄短シ。夏時、莖側ヨリ總狀花穗ヲ出シ、淡藍色ノ數花ヲ着ク。綠萼五裂。花冠輻狀五裂、花喉ニ鱗片アリ。雄蕋ハ五。分果ハ上尖レリ。花後莖延ビ其末地ニ着キ新苗ヲ發ス。和名ハ蔓龜葉草ノ意ナリ。種名ハ Inumae ノ綴リ損ヒニテ元來草木圖說ノ著者飯沼慾齋ノ姓ニ基キシモノナリ。

第５７２圖



むらさき科

さはるりさう

Ancistrocarya japonica *Maxim.*

山中樹下ノ陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm 許。莖ハ一年生ニシテ直立シ、全株短剛毛ヲ布ク。葉ハ廣倒披針形ニシテ先端尖リ、下部ハ楔狀ニ狹窄シ、全邊ニシテ裏面ハ主脈隆起シ、且ツ光澤アリ。五六月ノ候、莖梢ニ疎枝ヲ分チテ偏側生總狀花序ヲ頂生ス。花序ハ初メ蠍尾狀ニ卷キ、漸次ニ解ケテ花軸眞直ト成リ下方ヨリ順次開花シ上方ニ及ブ。花ニハ短梗アリ。萼ハ綠色ニシテ五深裂シ、裂片ハ瘦鑱形ヲ成シテ尖リ毛ヲ有ス。花冠ハ微紫色、下ハ短筒狀ヲ成シ、舷部ハ五裂シテ開キ附飾片之レ無ク、裂片ハ卵狀橢圓形ナリ。五雄蕋アリテ閉在シ、花絲短シ。果實ハ平滑ナル瘦果ニシテ橢圓狀卵形ヲ成シ、上方ニ向ヒ漸尖シテ嘴狀ヲ呈シ其先端鉤曲スルノ殊徵アリ。和名ハ澤瑠璃草ニシテ山溪邊ニ生ズルるりさうノ意ナリ、るりさうハ同科ノ一草ナリ。

第５７３圖



むらさき科

むらさき

Lithospermum erythrorhizon *Sieb. et Zucc.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡30-60cm 餘。根ハ地中ニ直下シテ往々分岐シ、肥厚シテ紫色ヲ呈シ、其頭ヨリ莖ヲ抽ク。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ、葉ト共ニ毛多シ。葉ハ互生シ披針形ニシテ尖リ全邊ニシテ支脈斜ニ縱走ス。夏日、昇上セル梢枝ノ葉狀苞間ニ白色ノ小花ヲ開ク。綠萼五片、裂片狹シ。花冠ハ輻狀五裂シ、花喉ニ五鱗片アリ。雄蕋ハ五。小粒狀ノ分果ハ光澤アル灰色ヲ呈ス。根ヲ藥用トシ、又紫色ノ染料トス。往時ハ根ヲ採ル爲ニ處ニヨリ栽培セシコトアリ。從來慣用セル漢名ノ紫草ハ元來ハ我ガ此むらさきニハ非ラズ。

つるかめばそう
さわるりそう
むらさき

第５７４圖

むらさき科



いぬむらさき (麥家公)

Lithospermum arvense *L.*

郊外ニ生ズル二年生草本ニシテ、高サ30cm内外。莖ハ枝ヲ分ツ。葉ハ無柄ニシテ互生シ、狹披針形全邊ニシテ莖葉共ニ毛ヲ有ス。春夏ノ候、枝上葉狀苞ノ腋ニ互生シテ疎ニ白色小花ヲ開ク。萼五片、裂片狹シ。花冠五裂、筒部稍長シ。果實ハ小形ニシテ灰色ヲ呈シ、光滑ニシテ皺アリ。和名ノ犬ハ、此品むらさきト同屬ナレドモ紫色分ナク、從テ染料トナラザル故云フ。

第５７５圖

むらさき科



ほたるかづら

一名　ほたるさう・ほたるからくさ・るりさう

Lithospermum Zollingeri *A. DC.*

山野向陽ノ乾燥地或ハ林下半陰處ノ草地ニ生ズル多年生ノ匍匐草本ナレドモ新枝ハ直立シ 15-20cm 許アリ。匍匐莖ハ痩細ナレドモ剛質ニシテ粗毛アリ、其末端根ヲ下シ葉ヲ科生シテ新株ヲ成ス。葉ハ柄ナク倒披針形ニシテ互生シ、先端鈍形或ハ圓形、下部ハ楔形ヲ成シ、深綠色ヲ呈シ冬ヲ凌イデ枯レズ、兩面共ニ粗毛ヲ生ジ、毛根ニ硬點アリテ爲ニ極メテ糙澁ナリ。春日枝梢ノ葉腋ニ碧紫色ノ美花ヲ開ク。萼ハ綠色、五深裂シ、裂片ハ線形、亦粗毛アリ。花冠ハ高脚盆形、下部ハ筒狀、舷部ハ平開シ徑15mm 許アリテ五裂シ、裂片ハ楕圓形ヲ呈シ、各片ノ中央ハ隆起シテ下部白色ヲ呈シ爲メニ五白線花喉ヨリ射出スルガ如シ。雄蕊ハ五箇、花筒內ニ潛在シ、葯ハ淡黃色。子房ハ四粒狀ヲ成シ、花柱ハ直立シ其高サ雄蕊ト相同ジ。果實ハ堅果ニシテ小形、宿存萼片ニ圍マレ白色平滑ナリ。和名螢蔓・螢草・螢唐草ハ綠草中ニ點々トシテ開ケル其紫花ヲ螢光ニ比セシモノニシテ唐草ハ其蔓ノ見立テナリ。

第５７６圖

むらさき科



わするなぐさ

Myosotis scorpioides *L.*

(=M. palustris *Lam.*)

歐洲ノ原產ニシテ花草トシ栽培セラルル多年生草本ナリ。地下莖ヨリ莖ヲ出シ、其高サ 30cm 內外、疎ニ分枝ス。葉ハ長橢圓狀披針形或ハ倒披針形ニシテ互生シ、下者多少有柄、上者無柄ニシテ莖ト共ニ毛アリ。春夏ノ候、蠍尾狀ノ花穗ヲ成シ、黃心藍色ノ有梗小花ヲ着ク。綠萼五裂。花冠輻狀五裂、花喉ニ五鱗片アリ。五雄蕊。分果無柄。本品ハ Forget-me-not ト俗稱ヲ有シ、世間之ヲわすれなぐさト謂ヘドモ、是レ須ラクわするなぐさト稱スベシ、卽チ「私を忘るなよ」ノ意デアル。

いぬむらさき
ほたるかずら　ほたるそう　ほたるからくさ　るりそう
わすれなぐさ　わするなぐさ　のはらわすれなぐさ

→ さくいん

第５７７圖

むらさき科



ひれはりさう

Symphytum officinale *L.*

歐洲ノ原產ニシテ時ニ栽培セラルル多年生草本。高サ60-90cm許ニ達シ、莖・葉共ニ白色ノ短粗毛ヲ布ク。莖ハ分枝シ、多少ノ翼アリ。葉ハ卵狀披針形ニシテ先端長ク尖ル。下部ノ葉ハ有柄、上部ノ葉ハ無柄ニシテ莖ニ流レ莖上ノ鰭翼ト成ル。花軸ハ一回或ハ二回叉岐シ、短キ蠍尾狀ノ花穗ヲ成シ、六七月頃、短梗花ヲ開キ下ニ向フ。綠萼五裂。花冠ハ廣筒狀ニシテ上部鐘形ヲ呈シ、短ク五裂ス。花筒內ニ五雄蕊アリ。分果ハ卵形。花色種々ニシテ紫色・白色・淡紅色・淡黃白色等アリ。和名ハ鰭玻璃草ノ意ナラン、鰭ハ莖ノ翼、玻璃ハ其白花品ニ對シテ名ケシナラン。元來玻璃草トハるりさうノ白花品ノ名ナリ。

第５７８圖

むらさき科



おほはりさう

Symphytum asperum *Lepech.*

かうかさす地方原產ノ多年生草本ニシテ偶ニ園中ニ栽培セラレ、高サ 60cm 餘ニ達ス。莖ハ分枝シテ刺毛アリ。葉ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、全面糙澁ス。下部ノ者ニハ葉柄アレドモ、梢ノ者ハ殆ド無柄ト成リ、而シテ莖ニ流レズ。花軸ハ叉岐シ、各枝短キ蠍尾狀ノ花穗ヲ成シ、六七月頃、短梗花ヲ着ケテ下ニ向ヒ、初メ紅紫色ニシテ後藍色ニ變ズ。綠萼五片。花冠ハ長サ凡2cm許、廣キ筒狀ニシテ上部鐘形ヲ呈ス。五雄蕊花筒內ニ在リ。

第５７９圖

むらさき科



はないばな

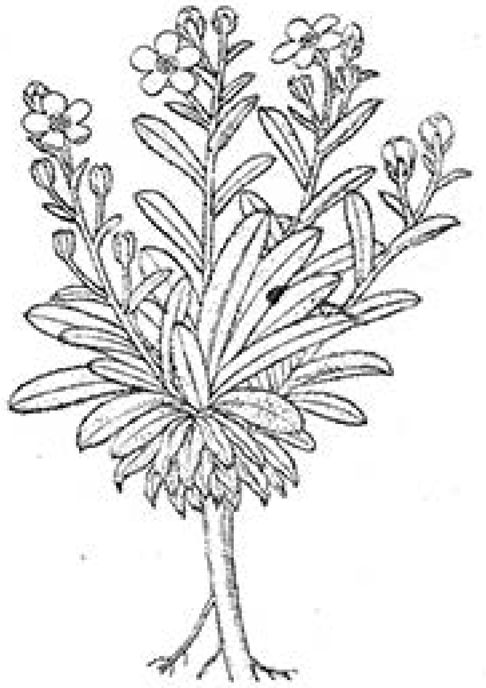
Bothriospermum tenellum *Fisch. et Mey.* var. asperugoides *Maxim.*

原野・路傍ニ多ク生ズル二年生或ハ一年生草本。高サ10-15cm許。きうりぐさニ似タリト雖モ、其根生葉ハ彼レノ如ク長柄ナク、葉面ニ皺アリ。淡藍色ノ小花ハ短梗ヲ有シ、春ヨリ秋ニ亙リ、枝上ノ葉ト葉トノ間ノ枝ニ着キテ花穗ヲ成シ、萼・花冠共ニ五裂シ、花穗ノ末端回卷セズ。分果ハ橢圓形ニシテ尖ラズ、表面糙澁ス。和名はないばなハ其花葉ト葉ノ間ニ出ヅルヲ以テ葉內花ノ意ナラント思ハル。

ひれはりそう　こんふりー
おおはりそう
はないばな

第580圖

むらさき科



みやまむらさき

Eritrichium nioponicum *Makino.*

本邦中部以北ノ高山帯、岩礫ノ地ニ生ズル矮小ナル多年生草本ニシテ主根ハ土中ニ直下シ强壯ニシテ暗色ナリ。全株密ニ白色ノ剛毛ヲ鋪ル。根葉ハ多數アリ地ニ就テ輻狀ニ叢生シ、無柄ニシテ線形或ハ線狀披針形ヲ成シ葉先鈍頭ヲ有シ全邊ニシテ質粗剛ナリ。莖ハ斜開シテ一株ニ四乃至十條出デ、高サ5-10cm、小ナル無柄ノ數葉ヲ着ケ、頂ニ總狀樣聚繖花序ヲ成シテ小梗アル數小花ヲ着ケ、七八月ノ候ニ開花ス。萼ハ綠色ニシテ細毛アリ、五深裂シ、裂片ハ狹長橢圓形、鈍頭。花冠ハ淡紫色ヲ呈シ、盆形ニシテ幅1cmニ滿タズ、花筒ハ短クシテ其長サ萼ニ及バズ、舷部ハ平開シテ五深裂シ、裂片ハ廣橢圓形ニシテ圓頭ナリ。花喉ノ附飾物ハ隆起シ凹頭ヲ成ス。五雄蕊アリ花筒内ニ着テ潛在ス。雌蕊ハ花柱短ク、柱頭ハ平頭形ナリ。小堅果ハ斜メニ子房臺ニ附着ス。時ニ白花品アリ、之レヲしろばなみやまむらさき(forma albiflorum *Hara*＝var. albiflorum *Koidz.*)ト云フ。和名ハ深山紫草ノ意ナリ。

第581圖

むらさき科



おほるりさう

Cynoglossum furcatum *Wall.*

山地ニ生ズル大形ノ二年生草本ニシテ高サ60-90cm許。莖ハ大ニシテ直立シ、葉ト共ニ毛アリテ粗糙ナリ。葉ハ互生、廣披針形ヲ成シテ先端尖リ、全邊ニシテ殆ド葉柄ヲ缺キ、脚葉ハ卵狀披針形ニシテ長葉柄アリ。夏日、梢上ニ枝ヲ分チテ叉狀ニ分枝セル總狀花穗ヲ成シ、穗末蠍尾狀ヲ呈シ、藍色ノ短梗小花ヲ着ク。綠萼五片。花冠平開五裂、花喉ニ小鱗片アリテ筒部短シ。五雄蕊。分果ハ四箇、平扁ニシテ鉤刺ヲ密生ス。和名ハ大瑠璃草ナリ。

第582圖

むらさき科



るりさう

Omphalodes Krameri *Franch. et Sav.*

山野樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20-25cmニ達ス。莖ハ直立シテ葉ト共ニ細毛アリ。葉ハ互生シ、倒披針形ニシテ全邊ナリ。脚葉ハ下部葉柄ト成ル。初夏ノ候、莖梢ニ兩岐セル總狀花穗ヲ成シ、穗末ハ蠍尾狀ヲ呈シ、有梗ノ藍色花ヲ穗軸ニ着ク。綠萼五片。花冠ハ筒部短ク、舷部平開シテ五裂シ、花喉ニ兩岐セル五鱗片アリ。五雄蕊。和名瑠璃草ハ花色ニ基ク、白花品ヲ玻璃草(はりさう)ト云フ。

みやまむらさき
おおるりそう
るりそう

やまるりさう

Omphalodes japonica *Maxim.*

山地樹陰ニ生ズル多年生草本。根葉ノ長サ12-15cm、幅3cm許、倒披針形ニシテ邊緣多少波狀ヲ呈シ、數葉一簇ヲ成シ、毛ヲ帶ブ。葉心數莖ヲ抽テ斜向シ、疎ニ披針形葉ヲ互生ス。晩春枝梢ニ總狀花穗ヲ成シテ有梗花ヲ着ケ、穗末ハ蠍尾狀ヲ呈ス。花ハ初メ淡紅、後直ニ藍色ト成ル。綠萼五片。花冠五裂シ、花喉ニ凹頭ノ五鱗片ヲ具ヘ、筒部短シ。五雄蕊花冠筒內ニ在リ。分果ハ四箇アリテ圓形ヲ成シ、其面平扁ニシテ中央陥凹シ、周緣ニ短鉤刺アリ。和名ハ山瑠璃草ノ意ナリ。

第583圖



むらさき科

すなびきさう

一名　はまむらさき

Tournefortia sibirica *L.*

海邊ノ砂地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。莖ハ立チ高サ30cm內外ニシテ密ニ葉ヲ着ケ、往々疎ニ枝ヲ分ツ。葉ト共ニ細軟毛アリ。葉ハ互生、無柄ニシテ數多ク、狹長ニシテ全邊ヲ成ス。夏日、莖梢ニ短花穗ヲ岐チ、各總狀ヲ成シ、短小梗アル有香白花ヲ着ク。綠萼五片、裂片狹長。花冠ハ五深裂シ、花喉黃色、筒部狹長。五雄蕊。花柱短シ。果實ハ略ボ四稜圓形、外皮稍鬆質ナリ。和名ハ砂引草ノ意。地下莖砂中ヲ引キテ繁殖ス、故ニ云フ。

第584圖



むらさき科

ちしゃのき

一名　かきのきだまし

Ehretia thyrsiflora *Nakai.*

九州・四國等ノ山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ往々人家ニ栽植セラル。高サ10m、周圍90cmニ達スル者アリ。葉ハ互生シ、橢圓狀倒披針形或ハ倒卵形ニシテ葉柄ヲ有シ、鋸齒アリ、其質稍硬ク、粗糙ス。七月頃、枝端ニ圓錐花序ヲ成シ、白色ノ小花ヲ多數密集ス。綠萼ハ細小、五裂。花冠五深裂。五雄蕊。核果ハ小粒形ニシテ黃熟ス。芝居千代萩ノちしゃのきハ此レニ非ラズシテゑごのきノ事ナリ。

第585圖



むらさき科

やまるりそう
すなびきそう　はまむらさき
ちしゃのき　かきのきだまし

→ さくいん

第５８６圖



むらさき科

まるばちしゃのき

Ehretia Dicksoni *Hance*
var. japonica *Nakai.*

暖地ニ生ズル落葉喬木ニシテ枝ハ横ニ擴ガル。葉ハ有柄ニシテ互生シ、圓形或ハ廣楕圓形、先端急ニ尖リ葉底ハ圓ク邊緣ニ鋸齒アリ、長サ5-10cm、葉質ハ剛厚ニシテ表面ハ剛毛密生シ極メテ糙澁ナレドモ裏面ハ絨毛ヲ滿布ス。五月、枝端ニ少數ノ小枝ヲ岐チ繖房花序ヲ成シテ密集セル白花ヲ開ク。萼ハ綠色ニシテ五尖裂シ、裂片ハ狹卵形ナリ。花冠ハ短筒ヲ有シ、舷部ハ五裂シ、裂片ハ平開シ、楕圓形ニシテ邊緣背方ニ卷ク。雄蕋五本花喉ニ近ク花筒ニ着キ喉上ニ超出ス。雌蕋ハ一、子房ハ卵形、花柱ハ粗ニシテ直立シ花喉ニ出デテ二岐ス。核果ハ球形ニシテ徑 15 mm内外、秋ニ入リテ黃熟シ、平滑ニシテ光澤ヲ有シ多汁ナリ。和名ハ圓葉ちしゃの木ナレドモ、此ちしゃの木ノ意ハ予之レヲ解シ得ズ。

第５８７圖



はなしのぶ科

くさけふちくたう

Phlox paniculata *L.*

北米原產ノ多年生草本ニシテ、高サ 1m 內外ニ達ス。莖ハ叢生シテ直立ス。葉ハ對生、時ニ三葉輪生シ、全邊ナル披針形ニシテ尖リ、葉柄極メテ短ク、上部ノ者ハ抱莖ノ狀アリ。夏日、莖頂ニ短廣ナル圓錐花序ヲ成シテ紅紫色・白色等ノ美花ヲ簇生ス。綠萼ハ五裂、裂片尖ル。花冠ハ高盆狀ニシテ五裂シ、裂片回旋襞ヲ呈シテ平開シ、下ハ長キ筒ヲ成ス。五雄蕋アリ。和名ハ草夾竹桃ノ意ニシテ其花けふちくたうニ似テ草本ナル故云フ。

第５８８圖



はなしのぶ科

ききゃうなでしこ

Phlox Drummondii *Hook.*

觀賞花卉トシテ培養セラルル本品ハ北米てきさす原產ノ一年生草本。高サ 30cm 許ニシテ、莖ハ能ク枝ヲ分チ、毛アリ。葉ハ下部ノ者ハ對生シ、上部ハ互生シ、披針形ヲ呈ス。夏日、莖頂ニ相集リテ美花ヲ開ク。紅色・淡紅色・紫色・白色等アリ。綠萼ハ五裂シ裂片尖ル。花冠ハ高盆狀ヲ成シテ五裂シ、裂片平開ス。五雄蕋アリ。蒴果ハ卵圓形、宿存萼ヲ伴フ。園藝上ノすたーふろっくすハ花冠裂片尖リ、或ハ剪裂セル者ニシテ、var. stellaris *Voss.* ほしざききききゃうなでしこ是レナリ。

まるばちしゃのき
くさきょうちくとう　おいらんそう
ききょうなでしこ

第５８９圖



はなしのぶ科

はなしのぶ

Polemonium coeruleum *L.*

山地・原野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 60-90cm許。莖ハ直立シ、葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ披針形ニシテ尖リ、對生ス。夏日、莖梢ニ圓錐花穗ヲ成シテ紫色ノ美花ヲ開ク。萼ハ鐘狀ヲ成シテ五裂シ、裂片尖ル。花冠ハ深ク五裂シテ輻狀ヲ呈シ、雄蕋ハ五本アリテ一方ニ傾キ、花冠上ニ出ヅ。一子房アリテ、花柱ハ三岐ス。蒴果ハ宿存萼內ニ在リ。和名はなしのぶノしのぶハ葉狀ニ基ク。

第５９０圖



ひるがほ科

まめだふし（菟絲子）

Cuscuta sojagena *Makino.*

一年生ノ寄生蔓草。莖ハ無毛ニシテ黃色ノ絲狀ヲ成シ寄主ニ纏絡シテ左卷シ長サ50cm 內外ト成リ、綠葉ヲ缺キ唯細鱗片アリテ疎ニ互生ス。夏秋ノ候枝上ノ各處ニ密ナル團狀ノ總狀花序ヲ成シテ極短小梗ノ小白花ヲ開ク。萼ハ五片アリテ稍肉質、背面ニ脊稜ヲ成サズ、各片ハ廣楕圓形ニシテ鈍頭ヲ有ス。花冠ハ萼ノ倍長アリ、短鐘形ニシテ五裂シ、裂片ハ廣楕圓形ニシテ圓頭ナリ。花冠筒內ノ附飾鱗片ハ雄蕋下方ニ於テ長ク、花冠裂片下ニ於テ短ク、而シテ疎ニ長短ノ絲狀ニ分裂セリ。五雄蕋花冠ニ着生シ辛ジテ花冠ヨリ短ク、花冠裂片ト互生シ花冠筒部ノ頂邊ニ出ヅ。雌蕋ノ子房ハ平圓形ニシテ四卵子ヲ容レ、頂ニ二花柱アリテ相駢ビテ立チ狹長ニシテ柱頭ハ小頭狀ナリ。秋日果ヲ結ブ、壓扁セル平球形ニシテ下ニ宿存萼ヲ伴ヒ、徑4mm 許、頂ノ中央凹入シ、二室ニシテ每室明ニ二種子アリ。種子ハ廣倒卵狀ニシテ平滑、黃白色ヲ呈ス。從來此種ニ C. chinensis *Lam.* ノ學名ヲ用キシガ中ラズ、乃チ今之レヲ新種ト認メテ上ノ名ヲ下セリ、而シテ C. chinensis *Lam.* ハ或ハはまねなしかづら（C. maritima *Makino*）ナラン乎尙覆審ヲ要ス。和名ハ豆倒しノ意、此者大豆苗ニ寄生シ之レヲ害スルヨリ斯ク云フ。

第５９１圖



ひるがほ科

ねなしかづら（金鐙藤・毛芽藤）

Cuscuta japonica *Chois.*

山野ニ生ズル一年生寄生植物ニシテ多クハ木本上ニ生活シ、一葉モ有セズ。莖ハ針金狀ノ蔓ヲ成シ、初メハ地上ニ生ズレドモ、直ニ寄主植物ニ纏絡シ、其レヨリ養分ヲ吸收シテ生長ス。其蔓黃色ヲ帶ビ、且ツ往々褐紫色ヲ呈ス。夏日、莖上ニ短穗ヲ成シテ小白花ヲ攅簇ス。花ハ無柄ニシテ萼ハ五裂シ、花冠ハ鐘形五裂、五雄蕋アリ。蒴ハ卵形、熟スレバ蓋ヲ以テ開裂シ、中ニ少數ノ種子アリ。稀ニ蔓ノ綠色ヲ呈スル變種アリ。みどりねなしかづらト云フ。從來本品ニ菟絲子ノ漢名ヲ用ウルハ誤ナリ。

はなしのぶ
まめだおし
ねなしかずら

第５９２圖

ひるがほ科



はまねなしかづら

Cuscuta maritima *Makino.*

我邦中部以西暖地ノ海濱ニ見ル一種ニシテ、はまごうノ枝ニ寄生シ、黄色ノ素麵ヲ掛ケシ如ク見ユル一年生草本。莖ハ細長ニシテ絲ノ如ク、長ク引キテ互ニ相糾錯ス。夏秋ノ候、莖上處々ニ細花相集リ着ク。萼ハ五裂。花冠ハ白色ニシテ短鐘狀ヲ呈シ、五裂ス。果實ハ球形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、果皮甚ダ薄ク、内ニ少數ノ大ナル種子ヲ容ル。

第５９３圖

ひるがほ科



あさがほ（牽牛子・牽牛花）

Ipomoea Nil *Roth.*

(=Pharbitis Nil *Chois.*)

あじあノ原產ニシテ最モ普通ニ培養セラルル一年生草本。逆毛アル左卷キノ纒繞莖ヲ有シ、長サ凡2m以上ニ達ス。葉ハ互生シ、長柄アリテ通常三裂シ、毛アリ。夏日、葉腋ニ大形ノ美花ヲ開キ、朝早ク咲キ午前ニ萎ム、故ニ朝顏ノ和名アリ。一梗ニ一乃至三花ヲ着ケ、萼ハ深ク五裂シ、裂片狹長ニシテ背ニ長毛アリ。花冠ハ漏斗形ヲ成シ、藍紫色・白色・覆輪等種々ノ色アリ。蕾ハ筆頭狀ニシテ右回旋襞ヲ呈ス。雄蕊ハ五。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ、球形ニシテ三室ヲ有シ、各室ニ二種子ヲ藏ス。種子ヲ藥用トシ牽牛子ト稱ス。今ハ觀賞花草トシテ廣ク培養シ、花・葉ニ多樣ノ變化アリ。あめりか原產ノモノハP. hederacea *Chois.* ナリ。

第５９４圖

ひるがほ科



まるばあさがほ

Ipomoea purpurea *Lam.*

(=Pharbitis purpurea *Voigt.*)

熱帶あめりかノ原產ニシテ人家ニ培養セラルル一年生ノ渡來草本。概形あさがほニ似テ左卷ノ纒繞莖ヲ有シ、長サ凡1.5–2m餘ニ達シ、枝葉多シ。葉ハ互生シ、長柄ヲ有シ、圓形ニシテ先端ハ尖リ、葉底ハ心臟形ヲ呈ス。夏日、葉腋ノ花梗上ニ紅紫色ノ花ヲ開キ、通常數花ヲ繖形ニ着ク。綠萼五片、背ニ短毛アリ。花冠漏斗形ヲ成ス。雄蕊ハ五。花後ニ小梗下向シ、宿存萼内ノ蒴果ヲ成熟セシム。蒴果ハ三室、每室ニ二種子アリ。

はまなしかずら
あさがお
まるばあさがお

ぐんばいひるがほ

Ipomoea Pes-Caprae *Roth.*

(=Convolvulus Pes-Caprae *L.*;
I. biloba *Forsk.*; I. maritima *R. Br.*)

九州以南ノ暖地海岸砂場ニ生ズル大ナル無毛ノ多年生匍匐草本ニシテ性頗ル强壯ナリ。莖ハ粗大ニシテ强靱、極メテ長ク砂上ニ匍フテ繁衍シ、分枝シテ廣キ面積ヲ蔽ヒ、下ニ鬚根ヲ下セリ。葉ハ通常紅染セル長葉柄ヲ具ヘ、互生シテ散漫シ、厚質ニシテ平滑光澤ヲ有シ綠色ニシテ其概形圓形或ハ廣橢圓形ヲ呈シテ先端二裂シ軍扇狀ヲ成ス。夏秋ノ間、葉腋ニ長梗ヲ出シテ一乃至少數ノ紅紫花ヲ着ク。萼ハ綠色ニシテ五片アリ、各片卵形ニシテ鈍頭ヲ有ス。花冠ハあさがほ花樣ノ漏斗狀ニシテ徑凡4cmアリ。五雄蕊アリテ花筒内ニ位ス。子房ハ卵形ニシテ二胞、花柱ハ直立ス。蒴ハ卵圓形、平滑、中ニ大ニシテ硬ク通常表面ニ毛アル黄褐色種子ヲ藏ス。本州中部瀕海ノ地、往々ニシテ僅ニ之レヲ見ルコトアルハ蓋シ潮流ニヨリテ其種子ノ齎ラサレテ發芽セシ者ナリ。本種ハ防砂用トシテ功アリ。和名軍配萱類ハ其葉形軍配扇ニ似、花ハひるがほニ類スレバ云フ。

第５９５圖

ひるがほ科



さつまいも　(甘藷)

一名　からいも

Ipomoea Batatas *Lam.*
var. edulis *Makino.*

熱帶あめりかノ原產ニシテ、畑地ニ栽培スル多年生草本。地下ニ多肉根ヲ生ジ皮色紅白種々アリ、切レバ肉色微黄ヲ帶ビテ質粗ナリ。莖ハ細長ニシテ地上ヲ匍匐シ、長サ約2m。葉ハ通常心臟狀圓形ニシテ莖ト共ニ紫色ヲ帶ブ。内地ニテハ稀ニ夏日葉腋ニ長梗ヲ抽キ、梗頂ニ紅紫色漏斗形ノ數花ヲ開ク、あさがほニ似テ小ナリ。綠萼五片。花冠ハ筒部太シ。雄蕊ハ五。一雌蕊。暖地ニテハ花後蒴果ヲ結ビ、種子成熟ス。此種ハ古クヨリ我邦ニ栽培セルモ近時あめりかいもノ流行ニ壓セラレ大ニ其量ヲ減ズルニ至レリ。

第５９６圖

ひるがほ科



あめりかいも　(番藷)

Ipomoea Batatas *Lam.*

蓋シ熱帶あめりかノ原產ニシテ、今ハ廣ク栽培セラルル多年生草本。莖ハ地ニ匍ヒテ生長シ、長サ約 2m。塊根ハ橢圓形等種々ノ形狀アリテ皮色亦一ナラズ。切レバ肉色白ク、質緻密ニシテ或ハ紅紫(あづきいも) ヲ帶ブル者アリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、淺キ心臟形ニシテ兩側ニ耳卽チ裂片アルコト普通ナリ。或ハ深ク分裂スル者アリ。夏日、葉腋ニ長梗ヲ出シ、梗頂ニ紅紫色ノ數花ヲ開クコトさつまいもニ同ジク、又萼・花冠・雄雌蕊ノ狀モ相等シ。洋人ノすゐーとぽてとート稱スルモノハ卽チ此品ヲ指ス。從來我邦ニ於テハ此種頗ル少ナカリシガ、近時ハ世間普通ニ之ヲ見ルニ至レリ、品種ニハげんじいも等種々アリ。

第５９７圖

ひるがほ科



ぐんばいひるがお
さつまいも　からいも
あめりかいも

→ さくいん

第５９８圖

ひるがほ科



ひるがほ　（旋花・鼓子花）

Calystegia japonica *Choisy.*

原野ニ多キ多年生草本ニシテ、地中ヲ横走スル白色ノ地下莖ヨリ長キ纒繞莖ヲ發出ス。葉ハ長柄アリテ互生シ、長橢圓狀披針形ニシテ、大ナル者長サ 10cm 許ニ達シ、葉底ハ耳形ヲ成ス。夏日、薰風ノ吹ク時分ニ葉腋ニ長梗ヲ出シ、梗頂ニ大ナル淡紅花ヲ日中ニ開ク、故ニ晝顔ノ和名アリ、萼五片、萼外ニ二片ノ廣キ苞アリテ蛤合ス。花冠ハ漏斗形、徑約5cm内外。五雄蕋、一雌蕋アリ。普通花後ニ實ヲ結バズ。人ニヨリ之ヲおほひるがほト稱ス。

第５９９圖

ひるがほ科



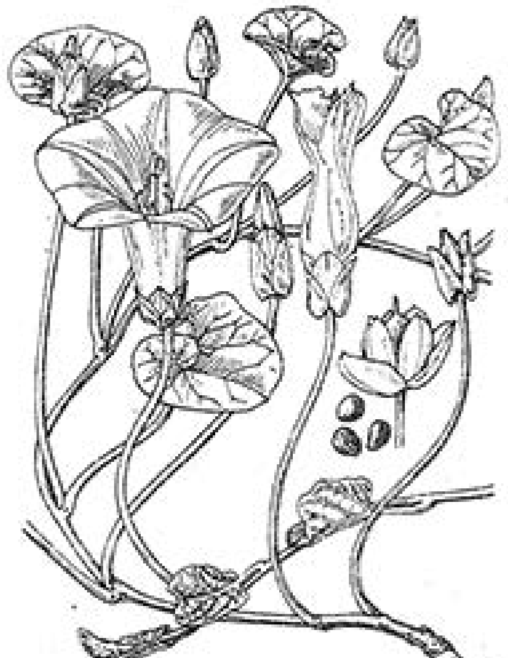
こひるがほ

Calystegia hederacea *Wall.*

原野・路傍等ニ普通ナル多年生草本ニシテ、地中ニ白色ノ根莖ヲ引キ、之ヨリ地上ニ長キ纒繞莖ヲ發出シ、他物ニ卷絡ス。葉ハ互生シ、長柄アリ、戟形ヲ成シ、兩耳往々張出ス。夏日、葉腋ニ花梗ヲ出ダシ、帶紅色ノ花ヲ開キひるがほヨリ小ク、同ジク日中ニ開ク。萼五片。之ヲ兩面ヨリ掩フ二片ノ綠苞アリ。花冠ハ漏斗形。花中ニ五雄蕋、一雌蕋アリ。花後普通ニ結實セズ。人ニヨリ之ヲひるがほト稱ス。

第６００圖

ひるがほ科



はまひるがほ

Calystegia Soldanella *R. Br.*

海濱ノ砂地ニ多キ多年生草本。强壯ナル地下莖ヲ砂中ニ長ク曳キ、肥ヘタルモノハ徑凡7mm許ニ及ブ。之ヨリ發出セル地上莖ハ砂上ニ臥シ、時ニ他物ニ寄ルヲ得バ纒繞シテ上ルコトアリ。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ有シ、腎臟狀圓形ヲ成シテ厚ク、光澤アリ。五月頃、葉腋ニ長梗ヲ抽キテ大ナル淡紅色ノ花ヲ開ク。萼五片、其下ニ廣キ二苞アリテ萼ヲ擁ス。花冠ハ漏斗狀ニシテ筒太シ、花中ニ五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ圓ク、種子ハ太クシテ黑シ。

ひるがお
こひるがお
はまひるがお

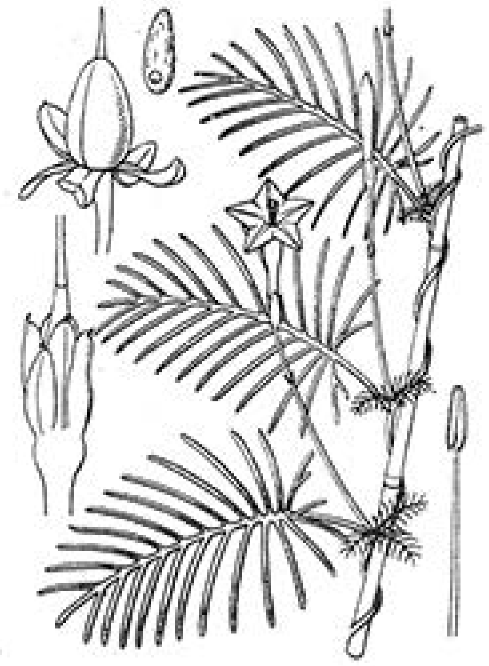
るかうさう　（蔦蘿松）

Quamoclit pennata *Bojer.*

熱帶あめりかノ原產ニシテ、古クヨリ觀賞花トシテ我邦ニ栽培セラルル一年生蔓草。纒繞莖ハ長サ1–2m餘ニ達シ左卷ス。葉ハ互生シ、葉柄アリ、羽狀ニ分裂シテ裂片綠色ノ絲狀ヲ成シ、中脈ノ兩側ニ排列シテ觀美ナリ。夏日、葉腋ニ長梗ヲ抽キテ鮮美ナル殷紅色ノ花ヲ開ク、稀ニ白色品アリ。綠萼ハ五片。花冠ハ筒部細長ニシテ舷部五裂シ、五雄蕋一花柱ハ花外ニ超出ス。蒴果ハ卵形、宿存萼ヲ伴ヒ、種子ハ細長シ。和名ハ縷紅草ノ意ナリ、又留紅草ト書キシモノアリ。

第６０１圖

ひるがほ科



まるばるかう

Quamoclit angulata *Bojer.*

熱帶あめりかノ原產ニシテ人家ニ栽培セラレシガ、今ハ往々野生ノ狀態ト成レル一年生蔓草ニシテ莖ハ長ク延ビ、他草木ニ纒繞ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、心臟狀圓形ニシテ先端尖リ、往々葉底ノ兩耳ニ尖角ヲ見ル。夏秋ノ候、葉腋ニ長梗ヲ抽キ、梗末ニ黃紅色ノ三、五花ヲ着ク。萼ハ五片、大サ不同、各突起爪アリ。花冠ハ筒長ク、舷部小ニシテ五裂シ、るかうさうノ花ニ似タリ。五雄蕋、一花柱少シク花冠外ニ出ヅ。蒴果ハ圓クシテ宿存萼ヲ伴フ。

第６０２圖

ひるがほ科



いよかづら

誤稱　かもめづる

Tylophora Dickinsii *Makino.*

山野ニ生ズル多年生ノ蔓性草本。細莖ヲ以テ他草木ニ纒繞シ、長ク生長ス。葉ハ對生シテ短柄ヲ具ヘ、廣披針形、全邊ニシテ銳尖頭ヲ有ス。夏日、葉腋ニ葉ヨリ短キ花梗ヲ出シ、暗紫色ノ小花ヲ着ク。萼五裂。花冠輻狀、五深裂、裂片披針形ニシテ、花心ニ蕋冠アリ。花後長形ノ蓇葖ヲ結ビ、熟スレバ內縫線ニ沿テ開裂ス。種子ハ平扁ニシテ一端ニ綿狀ノ白長毛ヲ有シ、風ニ從テ飛散ス。今日之ヲかもめづるト稱スレド非ナリ。かもめづるハ今日ノたちかもめづるノ和名ナリ。

第６０３圖

ががいも科



るこうそう
まるばるこうそう
こばのかもめづる

第604圖



ががいも科

こかもめづる

Tylophora nikoensis *Matsum.*

原野ニ生ズル多年生草本。莖ハ細キ纒繞莖ヲ成シ、長ク延ブ。葉ハ對生シ、短柄ヲ有シ、長サ 3-6cm 許ノ披針形ヲ成ス。基脚ハ心臟形ヲ呈シ、全邊ニシテ鋭尖頭ヲ有ス。夏月、葉腋ニ葉ヨリ長キ花梗ヲ抽キ、分枝シテ暗紫色ノ細花ヲ着ク。萼細小、五裂。花冠五深裂、裂片卵形、花心ニ蕊冠アリ。花後細長キ蓇葖ヲ結ビ、後開裂シテ絹絲狀ノ白絮ヲ有スル平扁種子ヲ飛バス。

第605圖



ががいも科

おほかもめづる

Tylophora aristolochioides *Miq.*

山地ニ生ズル多年生ノ蔓性草本。莖ハ細キ纒繞莖ヲ成シテ長ク伸ブ。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、披針形乃至三角狀披針形ニシテ大キク、長サ往々 15cm 餘ニ及ビ、下部ハ耳形ヲ呈シ、耳垂圓シ。夏日、葉腋ニ頗ル短キ花穗ヲ出シ、短ク分枝シテ淡暗紫色ノ細花ヲ着ク。萼ハ綠色五裂。花冠ハ五深裂シ、輻狀ニシテ面ニ細毛アリ。花心ニ蕊冠アリ。蓇葖ハ著シク開出シテ一直線ヲ成シ、細長ニシテ末狹窄シ、開裂セバ白絹毛ヲ有スル平扁細長ノ種子ヲ出ス。

第606圖



ががいも科

さくららん　(玉蝶梅)

Hoya carnosa *R. Br.*

南方暖地ニ生ズル多年生ノ蔓性草本。莖ハ岩面ニ着キテ長ク匍匐ス。葉ハ有柄對生シ、橢圓形ヲ呈シ、全邊ニシテ厚キ肉質ヲ成ス。夏日、葉腋ニ一花梗ヲ出シ、多數ノ小花ヲ毬狀ニ開キ、白色ニシテ中部淡紅ヲ帶ビ、香氣アリ。毎花ノ長キ小梗ハ花梗頂ニ繖形ニ出ヅ。花冠輻狀ニシテ五深裂シ、其面ニ絨毛ヲ布ク。花心ノ蕊冠ハ星芒狀ニ開出シ、五突起ヲ成ス。蓇葖ハ狹長ニシテ末漸殺ス。觀賞品トシテ栽培セラル。寒氣ヲ恐ル、故ニ冬月ハ溫室ニ入レ保護スベシ。和名櫻蘭ハ花容ニ基ク。漢名 毬蘭(慣用)

こかもめづる　いよかずら
おおかもめづる
さくららん

→ さくいん

したきりさう　一名 したきさう

Stephanotis japonica *Makino.*

暖地ノ海岸近キ林中ニ生ズル常綠藤本。莖・葉ハ嫩時ニハ軟毛ヲ被リ、切レバ白乳液ヲ出ス。葉ハ長柄アリテ對生シ深綠色、卵狀橢圓形全邊ニシテ急遽鋭尖頭、心臟底、質稍厚ケレドモ柔ナリ。六月開花ス。聚繖花序ハ腋出シ二—五花ヨリ成リ、花ハ大ニシテ徑 5cm 内外、白色ニシテ芳香アリ、花中ヨリ黑色ノ液ヲ出スコト多シ。萼片ハ綠色ニシテ卵狀披針形、全緣。花冠ハ高脚盆形ヲ呈シ、下ハ花筒ヲ成シ、舷部ハ五深裂片ト成リ、裂片ハ卵狀披針形或ハ披針形ニシテ鈍頭ナリ。副花冠ハ五箇アリテ蕊柱ニ著生ス。花後蓇葖ヲ結ビ二箇アリテ平滑ナル長角狀ヲ成シ長サ 20cm ニ達シ直線ニ平開シ生時綠色ナリ。和名したきりさうハ井岡洌氏ノ說ニ據リシ者ナリ、而シテ是レ或ハ舌切草ナランモ其意今分明ナラズ、したきさうハ蓋シ其略セラレシ者ナラン。

第607圖



ががいも科

きじょらん

Marsdenia tomentosa *Morr. et Decne.*

山地樹陰ニ生ズル常綠ノ多年生纒繞藤本ニシテ暖地ニ多シ。莖ハ强壯ニシテ下部ハ木質ヲ呈シ、上部ハ綠色草質ナリ。高サ 1-3m 内外。葉ハ對生、全邊、圓形ニシテ尖リ、葉面光澤アリ。夏日、葉腋ニ短キ花梗ヲ抽キ、梗上ニ淡黃白色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ集メ着ク。萼ハ五裂、裂片圓形、小梗ト共ニ短細毛アリ。花冠ハ五深裂シ、花喉、筒内ニ毛アリ。花心ニ蕊冠アリ。果實ハ綠色巨大ニシテ橢圓形ヲ成シ、種子ニ白色ノ種髮アリ。 漢名 牛嬭菜(誤用)

第608圖



ががいも科

たうわた　(蓮生桂子花)

Asclepias curassavica *L.*

南米ノ原產ニシテ觀賞花トシテ庭園ニ培養スル一年生草本ニシテ高サ 60-90cm ニ達シ、白乳液ヲ出ス。莖ハ綠色ニシテ直立、叢生ス。葉ハ對生シテ長橢圓形若クハ廣披針形ヲ成シテ尖リ、全邊ナリ。夏日、梢葉腋ニ長梗ヲ出シ、梗頂ニ繖形ヲ成シテ紅赤色ノ有梗花ヲ開ク。綠萼五深裂シ、裂片狹シ。花冠五深裂シ、裂片反曲ス。蕊冠ハ黃色ヲ呈シ、蓋帽ハ弓狀嘴ヨリ短シ。花後獸角狀ノ蓇葖ヲ結ビ、開裂シテ白絮アル種子ヲ吐ク。種子ノ白絮ハ質弱クシテ利用シ難シ。和名ハ唐綿ノ意ナリ、綿ハ種髮ヲ指シ、唐ハ支那ヲ指セシモノナレドモ、此ノ如キ時ハ渡リ物ヲ意味スルナリ。

第609圖



ががいも科

したきそう
きじょらん
とうわた

第６１０圖



ががいも科

すずさいこ

Pycnostelma paniculatum *K. Schum.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ60cm内外。根ハ多數鬚狀ヲ成シテ短キ地下莖ヨリ發出ス。莖ハ細長ニシテ剛質、直立シ、節間長シ。葉ハ對生シ、細長披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、全邊ナリ。夏日、梢上葉腋ヨリ花梗ヲ出シ、梗上多ク分枝シテ淡黃綠色ノ小花ヲ着ク。其蕾ハ圓クシテ鈴ニ似タリ、故ニ鈴柴胡ノ和名アリ。萼ハ五深裂シ、裂片狹クシテ尖ル。花冠モ亦五深裂シ、卵狀廣披針形。蕋冠ノ五蓋帽ハ鈍圓形。漢名 徐長卿(誤用)

第６１１圖



ががいも科

ががいも　(蘿藦)

一名　ごがみ・くさぱんや

Metaplexis japonica *Makino.*

原野ニ自生スル多年生纏繞草本。地下莖ヲ引キテ繁殖シ、莖ハ長ク延ビテ綠色ヲ呈ス。長サ 2m 内外。葉ハ柄ヲ有シテ對生シ、長心臟形ヲ成シ、全邊ニシテ支脈明ナリ。莖・葉ヲ切レバ白汁ヲ出ス。夏日、葉腋ニ長花梗ヲ出シ、梗末ニ短キ花穗ヲ成シテ淡紫色ノ短梗花ヲ開ク。綠萼ハ五深裂シ、裂片狹クシテ尖ル。花冠五裂シ、面ニ毛アリ。花心ニ蕋冠アリ。蓇葖ハ頗ル大ニシテ獸角狀ヲ成シ、面ニ不齊ノ小突起アリ。種子ニ白色ノ種髮ヲ有シ、風ニ從ヒテ飛ブ。種子ノ白絮ハ綿ノ代用トシ、針插・印肉ニ用キラル。

第６１２圖



ががいも科

い　け　ま

一名　やまこがめ・こさ

Cynanchum caudatum *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生ノ纏繞草本ニシテ根ハ肥厚シ、地中ニ直下ス。葉ハ長柄ヲ有シテ對生シ、心臟形ヲ成シテ尖リ、全邊ヲ成ス。夏日、葉腋ニ長梗ヲ抽クコト 6–9cm、梗端ニ白色ノ小花ヲ繖形ニ綴ル。綠萼五深裂。花冠亦五深裂、後チ反向ス。花中ニ蕋冠アリ。花後狹長ナル蓇葖ヲ結ビ熟スレバ自ラ裂ケテ白絮アル種子ヲ飛バス。和名いけまハあいぬ語ニシテ巨大ナル根ノ意ト謂フ、之レヲ從來生馬ノ意ニ採リ馬ノ藥ト稱スルハ誤解ニシテ元來此根ニハ毒アリ。漢名 牛皮消(慣用)

すずさいこ
ががいも　ごがみ　くさぱんや
いけま　やまこがめ　こさ

→ さくいん

第６１３圖



ががいも科

こいけま

Cynanchum Wilfordi *Hemsl.*

(＝Vincetoxicum Wilfordi *Franch. et Sav.*; Cynoctonum Wilfordi *Maxim.*)

中部以南ノ山地山足向陽ノ草地ニ生ズル多年生蔓草。根ハ多肉ニシテ白色或ハ黃白色ヲ呈シテ直下シ或ハ横斜シ往々括レアリ。莖ハ纏繞シテ左卷シ、長サ1–3m許、細長ナル圓柱形ニシテ分枝シ綠色ヲ呈シ其皮強靱ニシテ、切レバ白乳液ヲ出ダス。葉ハ對生シ、長キ葉柄ヲ有スレドモ上部ノ者ハ下部ノ者ヨリ短キ葉柄ヲ具ヘ、卵圓形ニシテ急遽短ク或ハ長ク鋭尖頭ヲ成シ、葉底ハ深心臟狀耳形ニシテ脈上ニ軟毛ヲ生ジ、表面ハ綠色光澤無ク裏面淡綠色ヲ呈シ、之レヲいけま葉ニ比スレバ小形ニシテ且ツ質稍厚ク、長サ5–10cm許アリ。夏日葉腋ニ葉柄ヨリ短キ一梗ヲ抽キ梗頂ニ繖形花序ヲ成シテ多クノ花ヲ着ク。花ハ小梗ヲ具ヘテ小サク、淡黃綠色ヲ呈シいけま花ノ白色ナルト異ナレリ。萼ハ細小ニシテ五片。花冠ノ裂片ハ五ニシテ稍開出スレドモ反卷スルニ至ラズ是レ亦以テいけまト分ツベシ。和名小いけまハいけまニ似テ小形ナレバ云フ。

第６１４圖



ががいも科

すずめのをごけ

誤稱　いよかづら

Cynanchum japonicum *Morr. et Decne.*

海邊ノ山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–60cm許。莖ハ直立叢生シ、梢ハ往々伸ビテ蔓性ト成ル。葉ハ對生シテ短柄ヲ具ヘ、倒卵形又ハ橢圓形ヲ成シテ短ク尖リ、全邊ニシテ葉質稍厚シ。初夏、梢頭葉腋ヨリ花梗ヲ抽キ、梗頭ニ帶黃白色ノ有梗小花ヲ繖形ニ攢簇ス。綠萼五深裂シ、花冠亦五深裂シ、往々斜メニ反曲ス。花心ニ蕋冠アリ。花後獸角狀ノ蓇葖ヲ結ビ、白絮アル種子ヲ飛バス。從來用ウル漢名ノ白前ハ誤用ナリ。和名いよかづらモ亦誤用ナルヲ以テ今之ヲ訂正セリ。

第６１５圖



ががいも科

むらさきすずめのをごけ

誤稱　すずめのをごけ

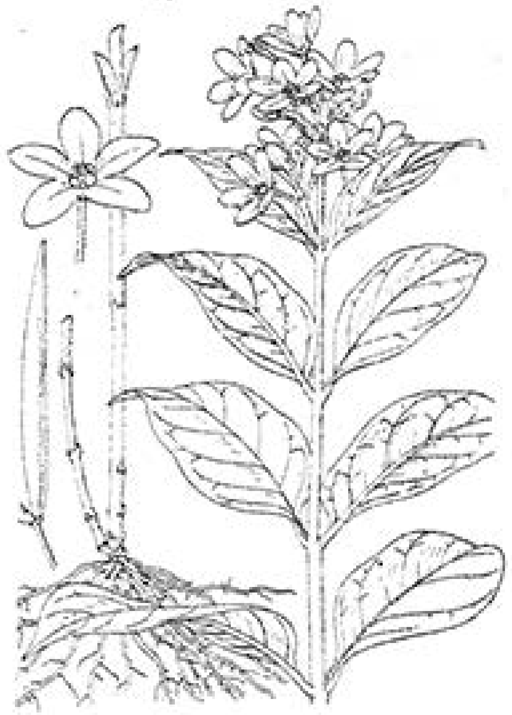
Cynanchum purpurascens *Morr. et Decne.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30–60cm許。莖ハ細長ナル圓柱形ニシテ直立シ、綠色ナリ。葉ハ短柄アリテ對生シ、倒卵狀橢圓形或ハ橢圓形ニシテ鋭頭ヲ有シ、基脚ハ鈍形或ハ鋭形ナリ。夏秋ノ候、葉腋ヨリ花梗ヲ抽出シ、分枝シテ暗紫色花ヲ開ク。綠萼五深裂。花冠亦五深裂。花心ニ蕋冠アリ。花後獸角狀ノ蓇葖ヲ結ビ、白絮アル種子ヲ迸散ス。

こいけま
いよかずら　すずめのおごけ
むらさきすずめのおごけ

第616圖

ががいも科



くさたちばな

Cynanchum acuminatifolium *Hemsl.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–60cm許ニ達ス。莖ハ直立シ、綠色ニシテ分枝セズ。葉ハ有柄、對生シ、橢圓形又ハ倒卵狀橢圓形ニシテ全邊ナリ、兩面微毛ヲ布ク。夏日、梢ニ分梗シテ白花ヲ開ク。綠萼五深裂、裂片細毛アリ。花冠五深裂、裂片長橢圓形ヲ呈ス。花心ニ蕋冠アリ。花後長サ6cm許ノ獸角狀蓇葖ヲ結ビ、開裂シテ白絮アル種子ヲ飛バスコトががいも等ニ於ケルガ如シ。

第617圖

ががいも科



ひごびゃくぜん (合掌消)

誤稱 ろくをんさう

Cynanchum amplexicaule *Hemsl.*

九州ノ山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ、高サ90cm 內外 圓柱形ニシテ通ジテ葉ヲ有ス。葉ハ莖ト共ニ白綠色ヲ呈シ、對生シ、無柄ニシテ莖ヲ抱キ、倒卵狀長橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ短ク尖リ、全邊ナリ。夏日、梢葉腋ニ梗ヲ出シ、分叉シテ淡黃色稀ニ褐紫色ノ花ヲ開キ、花徑凡1cmアリ。綠萼五深裂。花冠五深裂シ、裂片ノ先端能ク旋捩ス。花心ニ蕋冠アリ。蓇葖ハ獸角狀ニシテ上部漸殺シ、開裂スレバ白絮アル種子ヲ飛バス。和名ハ肥後白前ノ意、肥後ハ本品產地ノ一、白前ハ曾テすずめのをごけニ充テシ漢名ナリ。

第618圖

ががいも科



ふなばらさう

一名 ろくゑんさう

Cynanchum atratum *Bunge.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ60cm內外。莖ハ直立シ、綠色ニシテ分枝セズ。葉ハ短柄ヲ具ヘテ對生シ、橢圓形ニシテ往々闊大、全邊ニシテ莖ト共ニ細柔毛ヲ被ル。夏日、梢葉腋每ニ黑紫色ノ數花ヲ簇生ス。綠萼五深裂シ、細毛アリ。花冠亦五深裂シ、裂片長卵形ニシテ上半通常旋捩ス。蓇葖ハ獸角狀ニシテ開裂セバ白絮アル種子ヲ飛バス。和名ハ舟腹草ノ意ニシテ其果實殼片ノ形狀ニ基キテ名ケシナリ、畢竟舟形ニ似タルヲ以テナリ、舟腹ハ舟ノ胴ヲ云フ。漢名 白薇(誤用)

くさたちばな
ろくおんそう ひごびゃくぜん
ふなばらそう ろくおんそう

→ さくいん

たちがしは

Cynanchum nikoense *Makino.*

山中樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ30cm 內外。莖ハ直立シテ分枝セズ。葉ハ莖梢ニ集リ着キ、有柄、對生シ、全邊ナル卵圓形ヲ呈シ、花後ニ闊大ト成ル。春日、梢上葉腋ニ淡黃紫色ノ花ヲ簇生ス。綠萼五深裂、花冠亦五裂片、裂片鈍頭。蓇葖ハ狹長ナル獸角狀、開裂シテ白絮アル種子ヲ飛バス。

第619圖

ががいも科



つるがしは

Cynanchum grandifolium *Hemsl.*

山地ノ樹陰ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ60–90cm許ニ及ビ、末ハ蔓ヲ成ス。葉ハ有柄、對生シ、橢圓形ニシテ上部ノ葉ハ漸次狹小ト成リ、全邊ニシテ銳尖頭ヲ有ス。初夏、梢葉腋ニ短ク細梗ヲ分叉シ、暗紫色ノ花ヲ簇生シ、梢ハ往々無葉ノ花穗ト成ル。花ハ大ナラズシテ綠萼ハ五深裂ス。花冠亦五深裂シ、裂片ノ面ニ細毛アリ。蓇葖ハ瘦セタル獸角狀ヲ成シテ漸次ニ尖リ、左右ノ兩者一直線ニ開出シ、開裂セバ白絮アル種子ヲ出ス。

第620圖

ががいも科



けふちくたう (夾竹桃)

Nerium indicum *Mill.*

(=N. odorum *Soland.*)

印度原產ノ常綠灌木ニシテ通常觀賞ノ爲メ庭園ニ植ヱラル。幹ハ高サ3m餘ニ達シ、葉ハ厚キ革質ノ線狀披針形ヲ成シ、全邊ニシテ毛ナク、三葉ヅツ輪生スルヲ常トス。夏日、枝梢ニ聚繖狀ノ花穗ヲ成シテ美花ヲ開キ、佳香アリ。紅色ヲ常トシ、時ニ帶黃白色ノ品アリ。萼ハ五深裂シ、裂片尖ル。花冠ハ高盆形ニシテ舷部五裂シ、回旋襞ヲ成シ、喉ニ剪絲狀ノ附飾物アリ。五雄蕋花筒內ニ着キ、葯頭ニ毛アル絲狀ノ附飾物各一條アリ。花後ニ狹長ナル莢ヲ結ビ、長サ凡10cm許アリ。種子ハ兩端ニ長毛アリ。世間ニ八重咲ノ品多ク、之レヲやへけふちくたう(var. plenum *Makino*)ト云ヒ、又淡黃花ノうすぎけふちくたう(var. lutescens *Mak.*)又純白ノしろばなけふちくたう(var. leucanthum *Mak.*)アリ。本品葉狹ク花桃華ノ如ケレバ夾竹桃ト云フ。

第621圖

けふちくたう科



たちがしわ
つるがしわ
きょうちくとう

→ さくいん

第622圖



けふちくたう科

ていかかづら（白花藤）

Trachelospermum asiaticum *Nakai.*

（=Malouetia asiatica *Sieb. et Zucc.*; T. jasminoides *Franch. et Sav.* non *Lem.*）

山野ニ多キ常綠纏繞性藤本。莖ノ大ナルモノハ徑4cm許ニ及ビ、長サ10m餘ニ達ス。葉ハ對生シ、通常倒卵狀披針形ナレドモ又長短廣狹アリテ一樣ナラズ。初夏、葉腋或ハ枝梢ニ梗ヲ出シ聚繖狀ニ分枝シテ香氣アル白色花ヲ開ク。綠萼五深裂シ、花冠ハ高盆形ニシテ舷部五裂シ、裂片回旋襞ヲ成ス。花筒中ニ五雄蕋一雌蕋アリ。蓇葖ハ細長キ莢ヲ成シ、長サ15–18cmニ及ビ、熟スレバ開裂シテ白絮アル種子ヲ飛バス。其小形葉ノ者ヲ特ニせきだかづらト呼ブ、葉形履物ノ雪駄ニ似タルヲ以テナリ。本種ハ往々赤變セル葉ヲ交ユ、古ヘまさきのかづらト呼ビシハ此者ナリ。花戸ニテちゃうじかづらト呼ブ者畢竟同種ナリ。漢名 絡石(誤用)

第623圖



けふちくたう科

さかきかづら　一名 にしきらん

Anodendron affine *Druce.*

（=Holarrhena affinis *Hook. et Arn.*; Aganosma laevis *Champ.*; Anodendron laeve *Maxim.*）

暖地ニ生ズル常綠藤本ニシテ全株平滑ナリ。莖ノ長サ4m以上ニ成長シ大ナル者ハ其直徑12cm内外ニ達シ、分枝シテ纏繞シ暗紫色ヲ呈セリ。葉ハ對生シ、狹長長橢圓形ニシテ長サ6–10cm許、全緣、革質、上面暗綠色光澤アレドモ下面ハ淡綠色ヲ呈シ、羽狀支脈ヲ有ス。六月ノ候、枝端ニ圓錐狀ノ聚繖花序ヲ出ダシ多數ノ黄花ヲ群簇ス。萼ハ淡綠色ニシテ五裂ス。花冠ハ盆形ニシテ舷部ハ五裂シ内面ハ花筒ト共ニ鱗片様ノ白毛ヲ生ジ、開花後ニハ旋回ス。五雄蕋花筒内ニ著生シテ潜在シ柱頭ヲ圍ム。果實ハ卵狀紡錘形ノ蓇葖ニシテ上部長ク漸殺シ鈍頭ヲ呈シ外皮ハ平滑綠色ニシテ質硬ク、二箇ヲ生ズル時ハ一直線ニ平開シ其全長凡22cmニ及ビ、内ニ白色ノ長キ種髮ト嘴トヲ有スル扁平種子ヲ藏シ、蓇葖開裂スレバ其種子果内ヨリ脫出シ其種髮ヲ開キ風ニ從テ遠近ニ飛散ス。和名さかき蔓ハ其葉狀さかき葉ニ似タルヨリ云フ。錦蘭ハ蓋シ其美稱乎。

第624圖



けふちくたう科

つるにちにちさう

Vinca major *L.*

歐洲原產ニシテ偶ニ栽培セラルル多年生草本。莖ハ多少木質ヲ成シ、細長ニシテ横走シ、稍蔓性ナリ。花ヲ出ス莖ハ短クシテ立ツ。葉ハ有柄對生シ、卵狀ニシテ全邊ナリ。夏日、梢葉腋ニ花梗ヲ出シテ上向シ、淡紫色ノ一花ヲ開ク。綠萼五深裂、裂片狹線形ニシテ緣毛アリ。花冠ハ高盆形ヲ成シ、舷部ハ五裂シ、回旋襞ヲ成ス。五雄蕋花筒內ニ在リ。花柱ノ頂ハ輪形。葉緣ニ黄斑アルモノヲふくりんつるにちにちさうト云フ。

ていかかずら
さかきかずら　にしきらん
つるにちにちそう

第625圖



けふちくたう科

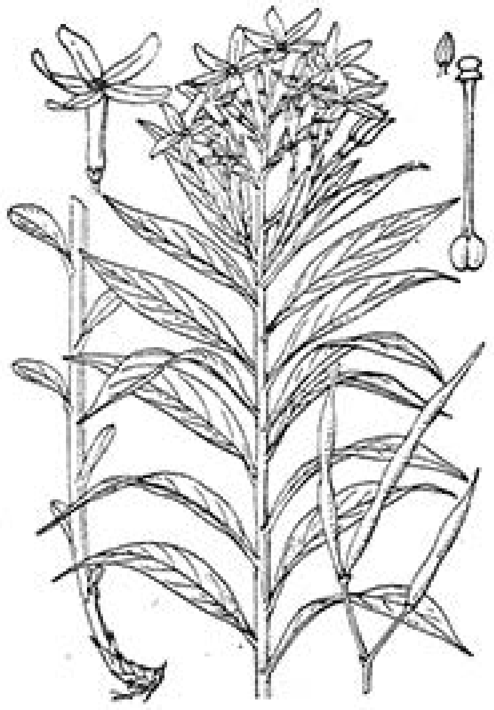
にちにちくゎ

Lochnera rosea *Reichb.*

（=Vinca rosea *L.*）

西印度原産ニシテ各地ニ栽培セラルル一年生草本。莖ハ直立シ、高サ30–60cm許。葉ハ對生シテ葉柄アリ、長橢圓形全邊ニシテ支脈多シ。夏秋ノ頃、莖梢ノ葉腋ニ葉ヲ追テ紅紫花、稀ニ白花ヲ開ク。綠萼五深裂。花冠ハ高盆狀ニシテ下部細長ナル筒ヲ成シ、舷部ハ五裂シ、回旋襞ヲ呈シ、喉邊花色深シ。五雄蕋花筒中ニ在リ。花柱ノ頂ハ輪狀ヲ成ス。花後細長キ蓇葖ヲ結ブ。

第626圖



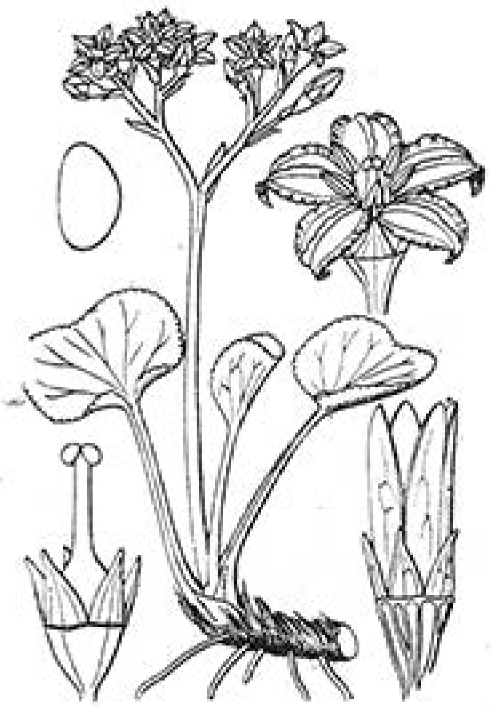
けふちくたう科

ちゃうじさう

Amsonia elliptica *Roem. et Schult.*

原野ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ60cm許、地下莖ハ地中ニ横臥ス。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ梢ニ分枝ス。葉ハ互生シ、全邊披針形ニシテ尖ル。五月頃、莖梢ニ梗ヲ分チ、聚繖狀ニ藍紫色ノ花ヲ開ク。萼ハ五深裂シ、裂片尖ル。花冠ハ高盆狀ヲ成シ、下ハ筒ト成リ筒内ノ上部ニ毛多ク、舷部ハ五裂シ裂片狹長ナリ。五雄蕋花喉ノ下ニ在リ。花柱ノ頂ハ輪形ヲ呈ス。花後兩岐セル莢狀ノ蓇葖ヲ結ブ。種子ハ圓柱形ヲ成シ細皺アリテ茶色ヲ呈ス。和名丁子草ハ花形ニ依ル。漢名 水甘草(誤用)

第627圖



りんだう科

いはいちゃう

一名 みづいちゃう

Fauria crista-galli *Makino.*

高山ノ濕原ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ肥厚、横臥シ、下ニ鬚根ヲ出ス。葉ハ根生シテ長柄ヲ有シ、腎臓形ヲ呈シ、葉頭凹入シ、葉邊ニ鈍鋸齒ヲ有ス。八月頃葉間ヨリ綠色ノ花莖ヲ抽クコト凡20cm内外、梢ニ聚繖狀式ニ枝ヲ岐チテ白花ヲ着ク。綠萼ハ五深裂。花冠ハ五深裂、邊緣皺縮シ、中央ニ縦畦アリ。五雄蕋、一花柱アリ。子房ハ花托ノ放大シテ空洞ヲ成スニ由テ半下位狀ノ觀ヲ呈シ、多卵子ヲ含ム。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ、殼片長クシテ四裂シ、多種子ヲ出ス。花托ハ倒圓錐狀ヲ呈シテ脈條アリ。和名ノいちゃうハ葉形、いは並ニみづハ產處ヲ表ハス。

にちにちか　にちにちそう
ちょうじそう
いわいちょう　みずいちょう

第６２８圖

りんだう科



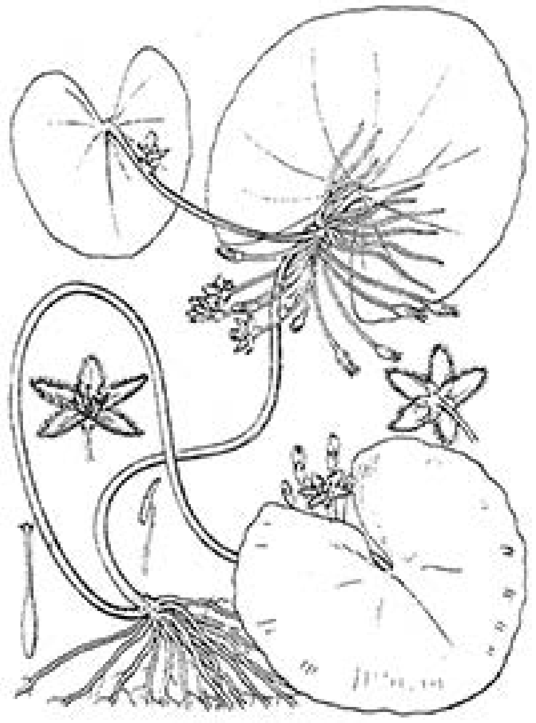
あさざ (莕菜)

Nymphoides peltatum *Britt. et Bend.*
(＝Limnanthemum nymphaeoides *Hoffm. et Link.*)

湖池ニ生ズル多年生水草ニシテ、横走セル地下莖ハ水底泥中ニ在リ、莖ハ太キ絲狀ヲ成シテ長シ。葉ハ長柄ヲ有シテ水面ニ浮ビ、廣橢圓形ニシテ葉底凹入シ、周緣ニ淺キ鈍齒ヲ存シテ稍波狀ヲ呈シ、表面ハ綠色、裏面ハ褐紫色ヲ帶ビテ質稍厚ク、長サ10cm内外アリ。夏日、對生セル葉腋ニ數梗ヲ抽キ、鮮黃色ノ長梗花ヲ水上ニ開ク。綠萼五深裂。花冠五裂シ、裂片凹頭ヲ呈シ、邊緣絲狀ニ細裂ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ橢圓形ニシテ平扁シ、宿存萼ヲ伴フ。種子ハ周邊ニ長緣毛ヲ列ス。

第６２９圖

りんだう科



ががぶた

Nymphoides indicum *O. Kuntze.*
(＝Limnanthemum indicum *Thw.*)

湖池ニ生ズル多年生水草ニシテ、根ハ鬚狀ニシテ水底ノ泥中ニ在リ。葉ハ長柄ヲ有シテ水面ニ浮ビ、圓狀心臟形ヲ成シテ長サ10cm内外ニ達ス。夏日、葉下ノ葉柄上ニ多數ノ有梗白花ヲ無柄ノ繖形ニ簇生ス。綠萼五深裂。花冠五深裂、花心ハ黃色ヲ呈シ、裂片ノ邊緣絲狀ニ細裂ス。五雄蕋一雌蕋アリ。花後偶ニ果實ノ成熟ヲ見ル、卵圓形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、種子ハ廣橢圓形ニシテ毛ナシ。漢名 金銀蓮花(慣用)

第６３０圖

りんだう科



みつがしは (睡菜)

Menianthes trifoliata *L.*

池溝・沼澤ニ生ズル多年生水草。地下莖ハ肥厚シテ横走シ、綠色ヲ呈ス。葉ハ長柄ヲ有シ、三箇ノ小葉ヨリ成リ、小葉ハ鈍鋸齒ヲ有ス。夏日、根生葉間ニ 30cm 内外ノ葶ヲ抽キ、梢上ニ直立セル6-9cm許ノ總狀花穗ヲ成シテ白花ヲ着ケ、往々淡紫采アリ。綠萼五深裂。花冠五裂シ、裂片ノ内面ニ白毛ヲ密生シ、花筒ハ短シ。五雄蕋、一雌蕋ヲ有シ、株ニヨリ長雄蕋、短花柱ノ花、短雄蕋、長花柱ノ花ヲ開キ、長花柱ノ株ニ圓キ蒴果ヲ結ビ、圓キ種子ヲシテ熟セシム。藥用ニ供ス。和名ハ三ツ槲ノ意ニシテ水槲ノ意ニ非ズ。

はないかり

Halenia corniculata *Cornaz.*

山地ニ生ズル二年生草本ニシテ、高サ12-30cm 許。莖ハ直立シ、痩長ニシテ分枝シ、四稜ニシテ綠色ナリ。葉ハ極テ短キ葉柄ヲ有シテ對生シ、長橢圓形或ハ卵狀披針形、全邊ニシテ稍尖銳頭ヲ成シ、三主脈アリテ質柔ナリ。八月頃、葉腋ヨリ痩長ナル花梗ヲ叢出シ、淡黃色ニシテ稍綠色ヲ帶ベル數多ノ花ヲ着ク。綠萼四深裂、裂片尖ル。花冠四深裂シ、各裂片ノ下ハ著シキ距ト成リテ往々上反ス。花中ニ四雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ二殼片ニ開裂ス。和名ハ花碇ノ意ナリ。

第６３１圖

りんだう科



せんぶり

一名　たうやく

Swertia japonica *Makino.*

山野ニ多キ二年生草本ニシテ高サ 20-25cm 許。根ハ分枝シ、黃色。莖ハ直立シテ分枝シ、方形ニシテ暗紫色ヲ呈ス。葉ハ對生シ、狹長ニシテ線形ヲ成シ、全邊ニシテ往々紫綠色ヲ呈ス。秋日、梢上葉腋ニ花梗ヲ出シテ紫條アル白花ヲ簇生ス。萼五片、各片線形ニシテ尖ル。花冠ハ深ク五裂シ、殆ド離瓣花ノ觀アリ。裂片ノ下部ニ相並ビタル腺ヲ圍ミテ長キ毛茸ヲ生ズ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ狹長、二殼片ニ開裂ス。全草苦味アリ藥用ニ供セラル。和名ハ千振ノ意ニテ其物ヲ千遍振リ出ストモ尚苦キ故謂フト云フ、又たうやくニハ當藥ト書ク、是レ藥ニ爲ルト云フ意味乎。

第６３２圖

りんだう科



むらさきせんぶり

Swertia chinensis *Hemsl. et Forbes.*
(＝Ophelia chinensis *Bunge.*)

關東關西諸州ノ山野ニ生ズル越年生草本ニシテせんぶりニ似タリ、根ハ分枝シ黃色ニシテ多クハ短ク、味甚ダ苦シ。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ、方形ニシテ黑紫色ヲ呈シ細長ナリ、高サ15-30cm許アリ。葉ハ稍密ニ對生シ、披針形ニシテ漸尖頭、底部亦尖リテ殆ンド柄ナシ。十月ノ候、花ハ枝端莖頂ニ圓錐樣ノ聚繖狀ヲ成シ、頂部ノ者ヨリ開キ、10-15mm ノ長アリテ碧紫色ヲ呈ス。萼ハ五片、綠色、狹長ニシテ尖レリ。花冠ハ殆ンド全開、五深裂シ、裂片ハ稍廣闊、裂片上ノ腺體ハ毛茸ヲ以テ不完全ニ圍マレ、其狀稍せんぶりト異ナレリ。雄蕋ハ五、花冠ヨリ短シ、葯ハ暗紫色。子房ハ狹長ニシテ綠色、花柱ハ短ク、柱頭ハ二岐ス。果實ハ蒴果。和名ハ紫花ヲ開クヨリ紫せんぶりト云ヘリ。

第６３３圖

りんだう科



あさざ
ががぶた
みつがしわ

はないかり
せんぶり　とうやく
むらさきせんぶり

第634圖



りんだう科

いぬせんぶり

Swertia tosaensis *Makino.*

關東關西諸州ノ原野濕地ニ生ズル越年生草本。全株せんぶりニ比シ少シク粗大ニシテ淡黄色ヲ呈セル根ニハ苦味無シ。莖ハ高サ10–35cm 許、狹長ナル方形ニシテ斜上セル枝ヲ分ツ。葉ハ下部ニ於テハ箆形鈍形ナレドモ、上部ニ於テハ狹橢圓形ニシテ鋭頭鋭底ナリ。秋日莖頂ニ聚繖花序ヲ着ケ、圓錐樣ヲ呈ス。萼ハ五片、綠色披針形ニシテ尖リ花冠ヨリ短シ。花冠ハ白色ニシテ殆ンド全開、五深裂シ、裂片ハ狹長橢圓形ニシテ鋭頭、基部ノ腺體ハ鬚毛ヲ有スルコトせんぶりニ似タレドモ、其形細長ナリ。五雄蕋アリテ花冠ヨリ短シ。子房ハ淡綠色、狹長、花柱短ク二柱頭アリ。和名ハ狗せんぶりニシテ草容せんぶりニ似タリト雖モ其根苦カラザレバ斯ク云フ。

第635圖



りんだう科

あけぼのさう

Swertia bimaculata *Hook. fil. et Thoms.*

山野ノ水邊ニ生ズル二年生草本ニシテ、高サ 60–90cm 許。莖ハ直立シテ枝ヲ分チ、四稜ニシテ綠色ナリ。葉ハ有柄、對生シ、卵狀橢圓形ニシテ先端尖リ、全邊ニシテ三箇ノ主脈ヲ有ス。根生葉ハ叢生シ、長橢圓形ニシテ長柄ヲ有ス。夏秋ノ候、梢ニ枝ヲ分チ、有梗ノ白花ヲ開ク。綠萼五深裂、裂片狹シ。花冠ハ五裂シ殆ド離瓣花ノ觀アリ。裂片ニ綠色ノ二點及ビ紫黑色ノ細點アリ。五雄蕋一雌蕋アリ。蒴果ハ宿存セル萼•花冠ヲ伴ヒ、狹長ニシテ二殼片ニ開裂ス。和名曙草ハ蓋シ其曉色ヲ表ハス白花ニ基キテノ名ニシテ其葩面ニ散布セル大小ノ細點ヲ尙消エヤラヌ曉星ト見立テシモノ乎。漢名　獐牙菜(慣用)

第636圖



りんだう科

みやまあけぼのさう

Swertia perennis *L.* var. cuspidata *Maxim.*

本州中部ノ高山帶多濕ノ處ニ生ズル多年生草本。高サ 20–30cm、全株平滑ナリ。脚葉ハ闊大、卵狀橢圓形ヲ呈シ、鈍端且ツ全邊ニシテ底部ハ有翼ノ葉柄ト成ル。莖葉ハ遙ニ小形ト成リテ對生シ一二對疎着ス。八月、莖上ニ聚繖花序ヲ着ケ、一見總狀ナリ。花ハ徑2cm許、顯著ナル小梗ヲ有シテ立ツ。萼ハ五片、狹長ニシテ尖リ宿存ス。花冠ハ五深裂シ、裂片ハ殆ンド平開シ、暗碧色ニシテ黑紫色ノ細點ヲ布キ、披針形ニシテ極メテ長ク尖リ、基部ニハ二箇ノ裸出セル腺點ヲ具フ。五雄蕋アリテ花冠ヨリ短シ。子房ハ狹長ニシテ花柱極メテ短ク二柱頭アリ。和名ハ深山曙草ノ意ナリ。

いぬせんぶり
あけぼのそう
みやまあけぼのそう

→ さくいん

第637圖



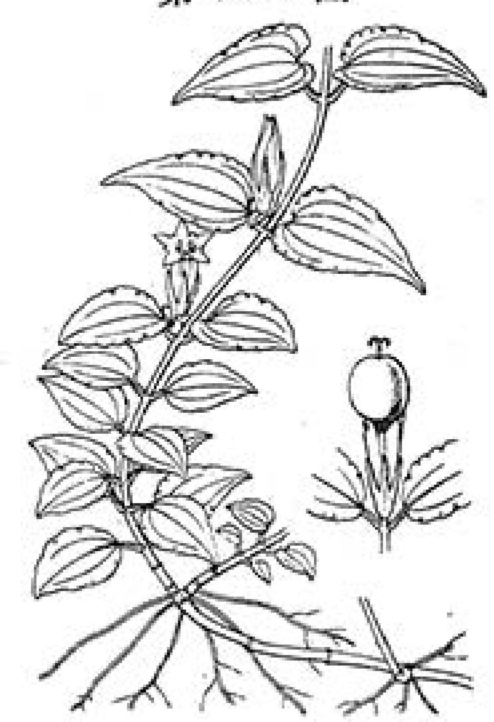
りんだう科

しののめさう

Swertia Swertopsis *Makino.*
(=Swertopsis umbellata *Makino*; Swertia umbellata *Makino.*)

伊豆・土佐等ノ深山ニ生ズル越年生草本ニシテ稀品ナリ。全株無毛平滑、高サ30–50cm。莖ハ綠色方形、稍纖弱、少數ノ葉ヲ着ケ、頂ハ截斷セラレシ如クニ終ル。葉ハ長柄アリテ對生シ、卵狀廣橢圓形、兩端著シク鋭尖形ヲ成シ、薄膜質ニシテ深綠色ヲ呈シ平行脈條明瞭ナリ。六月開花ス。花ハ莖頂又ハ葉腋ニ多數集合シテ無柄ノ繖形花序ヲ成シ、花梗ハ花ト其長サ相同ジ。萼ハ淡綠色ニシテ五深裂シ、裂片鍼形ヲ成シテ尖リ背ハ脊稜ヲ呈セリ。花冠ハ殆ド萼片ト同長、白色鐘形ニシテ五深裂シ全開セズ、裂片ハ廣卵形、鋭頭、內面上部ニハ紫斑アリ、基部ヨリ上部ニ二腺アリ各長鬚毛ヲ以テ之レヲ圍メリ。雄蕋ハ五、花冠ノ下部ニ附着シ其レヨリ短シ。子房ハ稷卵形ニシテ上部花柱ト成リ二柱頭アリ。蒴果ハ卵狀橢圓形ニシテ稍平扁。和名ハ東雲草ナリ、本品ハ同屬ノ曙草ト相似タレバ予曾テ之レニ對シ其者ト同意義ナルしののめ草ノ名ヲ下セシナリ。

第638圖



りんだう科

つるりんだう

Crawfurdia japonica *Sieb. et Zucc.*

山地樹陰ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ地ニ臥シ、或ハ他物ニ纏絡ス。長サ30–60cm 許。葉ハ對生シ、長卵形或ハ卵狀披針形ニシテ末尖リ、全邊ニシテ三條ノ主脈縱通シ、深綠色ニシテ裏面ハ通常紫色ヲ呈ス。秋日、葉腋ニ淡紫色ノ花ヲ出ス。萼ハ短筒ヲ成シ、五裂片ハ狹長ニシテ尖ル。花冠ハ鐘狀ニシテ五裂シ、裂片ノ間ニ更ニ副裂片アリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ漿果樣ヲ成シ、圓形ニシテ長柄アリ、頭ニ宿存セル花柱ヲ戴キ、果中ニ平扁圓形ノ種子多シ、遺存セル花冠ノ上ニ超出シ、紅紫色ヲ呈ス。和名ハ蔓龍膽ノ意ナリ。

第639圖



りんだう科

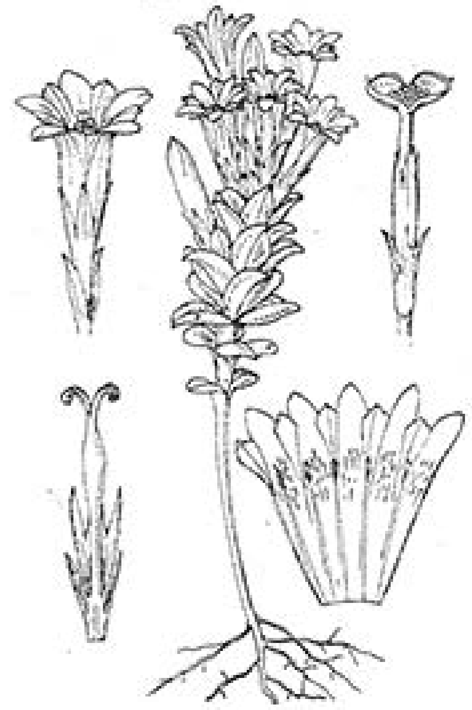
りんだう　(龍膽)

Gentiana scabra *Bunge* var. Buergeri *Maxim.*

山野ニ生ズル多年生草本。根ハ鬚狀ヲ成シ、莖ハ直立シ、高キハ 60cm ニ及ブ。葉ハ對生シ、無柄ニシテ莖ヲ抱キ、披針形ニシテ末尖リ、全邊ニシテ三縱脈アリ。秋日、莖梢葉腋ニ紫色ノ花(偶ニ白花品アリ、之レヲささりんだうト云フ)ヲ出シ、日光ヲ承テ開キ、莖頭ノ者ハ簇集ス。萼ノ裂片ハ細長ニシテ尖リ、筒部ヨリ長シ。花冠ハ鐘狀ヲ成シ、緣端五裂シ、裂片ノ間更ニ副裂片アリ。花中ニ五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ狹長ニシテ二殼片ニ開裂シ、凋ミタル萼•花冠ヲ伴フ。種子ニ翼アリ。根ヲけんちあな根ノ代用トシ、藥用ニ供ス。和名ハ龍膽ノ唐音ノ轉訛ナリ。

しののめそう
つるりんどう
りんどう

第640圖



りんだう科

ふでりんだう

Gentiana Zollingeri *Fawc.*

山野ノ樹下ニ生ズル二年生小草本ニシテ高サ凡6-9cm 許。根ハ地中ニ直下シテ痩セ、莖ハ直立シ、下部ヲ除キ、通ジテ葉ヲ有ス。葉ハ密接シテ對生シ、細小ナル卵圓形ニシテ短ク尖リ、全邊ニシテ質稍厚ク、下面中脈ニ稜アリ、綠色ニシテ紫采アリ。春日、莖頂ニ數箇ノ紫花簇集シテ日光ヲ承テ開ク。綠萼五裂シ、花冠ハ鐘狀ヲ成シテ邊緣五裂シ、裂片間ニ副裂片アリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ宿存セル萼ヨリ上ニ挺出シ、二殼片ニ開裂ス。和名筆龍膽ハ莖頂ニ在テ、閉ヂタル筆頭狀ノ花ニ基ク。

第641圖



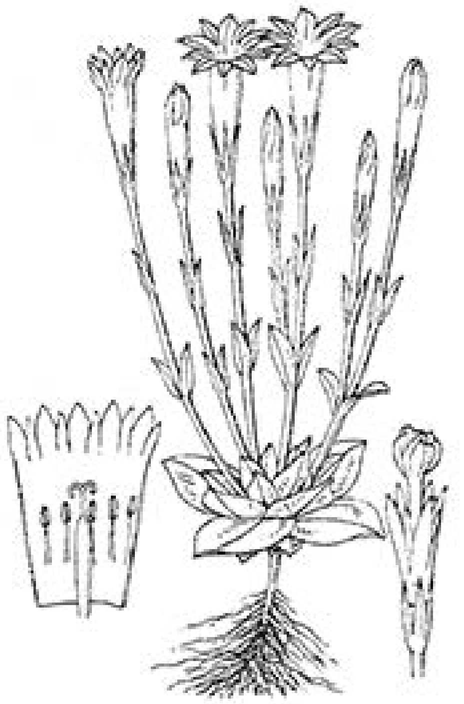
りんだう科

こけりんだう

Gentiana squarrosa *Ledeb.*

原野ニ生ズル二年生小草本ニシテ、高サ凡 3-8cm許。葉ハ對生シ、脚葉二三對ハ披針形ニシテ尖リ、無柄ニシテ莖ヲ抱キ、地面ニ接シテ開キ、十字形ヲ呈ス。莖ハ脚葉上數條ニ岐レ立チ、莖ヲ通ジテ對生シテ基部聯合セル鱗狀ノ莖生葉ヲ着ク。春日、枝端ニ小ナル淡紫花ヲ着ケ、日光ヲ承テ開ク。萼ハ五裂シ、裂片ハ筒部ヨリ短クシテ尖ル。花冠鐘狀ヲ成シ、邊緣ハ五裂シ、裂片內ニ更ニ副裂片アリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ長ク、宿存花冠上ニ出デテ圓形ノ二殼片ニ開裂シ種子ヲ露ハシ、下ハ長柄ヲ成ス。

第642圖



りんだう科

はるりんだう

一名　さはぎきゃう（同名アリ）

Gentiana Thunbergii *Griseb.*

(＝G. japonica *Maxim.*)

中部以南ノ原頭或ハ山足等適潤ナル向陽地ニ生ズル越年生ノ小草。全株淡綠色、軟質ニシテ無毛平滑、高サ10cm 內外アリ。脚葉ハ淡綠色ヲ呈シ、大ナル卵形ヲ成シ數片相重ナリテ各對生シ、地面ニ接シテ越年シ、長サ2cm內外、無柄ニシテ先端尖リ、邊緣平坦ニシテ鋸齒無シ。花莖ハ簇出シ、下部ニテ分岐シ、小形ノ披針形葉ヲ對生シ、其底部ハ聯合シ背ハ脊稜ヲ成シ各對相離隔セリ。五月日光ヲ受ケテ碧紫色ノ花ヲ開キ毎花莖端ニ獨在シテ直立ス。萼片ハ淡綠色、鍼狀披針形ニシテ尖レリ。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ長サ約2cm、下ハ花筒ヲ成シ岐部ハ五裂シ毎裂片ニ各一ノ副片ヲ伴フ。五雄蕋花筒內ニ潜在ス。子房ハ狹長、下部ハ長柄ヲ成シ、短花柱ヲ有シ、柱頭二岐セリ。蒴果殆ンド圓形ニシテ平扁、長柄ヲ有シテ宿存セル花冠ノ上ニ超出シ遺存セル花柱ヲ伴ヒ、二殼片ニ開裂シテ細種子ヲ出ス。此一變種ニ花莖少ク且痩セタル者アリテ中部ノ高山帶ニ生ズ、之レヲたてやまりんだう (var. minor *Maxim.*) ト云ヒ花色殆ンド白ク是レ通品ニシテ越中立山ノ者之レニ屬ス、其花紫色ノ者ヲむらさきたてやまりんだう (var. caerulea *Makino*) ト云フ。和名ハ春時開花スルヲ以テ春龍膽ト云フ、澤桔梗ハ水澤地ニ生ズルヨリ云フ。漢名 石龍膽(誤用)

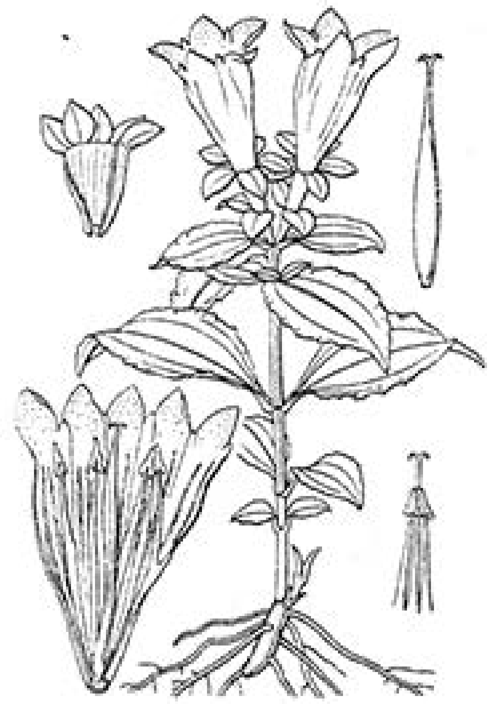
→ さくいん

あさまりんたう

Gentiana sikokiana *Maxim.*

中部以南ノ山地ニ生ズル多年生草木。根ハ粗ナル鬚根ニシテ淡黃色ヲ呈ス。莖ハ一年生、高サ10-25cm許ニシテ直立シ、數葉之レニ對生ス。葉ハ倒卵形或ハ橢圓形ニシテ先端尖リ、底部ハ銳形ニシテ短柄アリ、邊緣ハ皺縮シ五主脈アリ、革質ニシテ綠色、稍光澤アリ。秋深クシテ莖頂或ハ梢葉腋ニ少數花ヲ開ク。花ハ碧紫色或ハ時ニ淡碧紫色、直立ス。萼ハ綠色ニシテ下ハ筒狀ヲ成シ基部ニ小ナル葉狀苞アリ、舷部ハ卵狀圓形或ハ橢圓形ノ裂片ヲ成シ開出ス。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ下部狹窄シ、裂片五箇アリ廣卵形ニシテ鈍頭、小ナル三角狀副片ヲ具ヘ細綠點ヲ散布ス。五雄蕋アリテ花筒內ニ潜在ス。子房ハ痩長ニシテ長柄ヲ具ヘ、短花柱アリテ柱頭ハ二岐セリ。果實ハ蒴果ナリ。和名ハ朝熊龍膽ニシテ伊勢朝熊山ニ產スルヨリ云フ。

第643圖



りんだう科

おやまりんだう

Gentiana Makinoi *Kusnez.*

高山ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ30-60cm 許。地下莖ハ多少肥厚。莖ハ直立シ圓柱形ナリ。葉ハ對生シ、披針形ニシテ尖リ、全邊ニシテ莖ヲ抱ク、葉色白ヲ帶ビ、三縱脈アリ。夏秋ノ候、藍紫色花ヲ莖頂竝ニ莖ノ上部ノ葉腋ニ生ジ、日ヲ承テ開ク。萼ハ五裂シ、裂片ハ筒部ヨリ短クシテ尖ル。花冠ハ鐘狀ニシテ五裂シ、裂片間ハ截形ヲ呈シ、或ハ更ニ副裂片アリ。花中ニ五雄蕋一雌蕋アリ。蒴果ハ狹長ニシテ二殼片ニ開裂ス。種子ニ翼アリ。和名ハ御山龍膽ノ意ナリ、此名ハきやまりんだうト共ニ花戶ノ稱ニテきやまハ加賀白山ノ半腹樹木叢生ノ處ニ生ズルニ由ルト云フ。

第644圖



りんだう科

みやまりんだう

Gentiana nipponica *Maxim.*

本邦中部以北ノ高山帶草地ニ生ズル多年生小草本。莖ハ細クシテ下部匍匐シ且ツ多ク分枝シ、上部ハ立チテ簇生シ、高サ10cm內外アリ。葉ハ小形、對生シ、稍密ニ着キ殆ンド柄無ク、卵狀披針形或ハ狹卵形ニシテ質厚ク無毛、葉緣ハ外卷シ、莖ノ下部ニ於テ最小、上部ニ至ルニ從ヒ大形ト成ル。七八月ノ候莖頂ニ、一乃至三花ヨリ成ル聚繖花序ヲ成ス。花ハ濃碧紫色ニシテ愛スベク、徑15mm 內外アリ。萼ハ綠色ニシテ五尖裂シ、裂片鍼形ニシテ尖レリ。花冠ハ直立シ、筒部ハ萼ヨリ超出シ、舷部ハ五裂シテ平開シ、裂片ハ卵狀橢圓形、先端ハ稍圓ク、副片ハ三角形ヲ呈シテ尖リ疎齒アリ。日中ノミ開クコト他種ニ同ジ。五雄蕋アリテ花喉ト同高。子房ハ狹倒卵形、短花柱、二花柱アリ。和名ハ深山龍膽ノ意ナリ。

第645圖



りんだう科

第646圖

りんだう科



たうやくりんだう

Gentiana algida *Pall.*
var. sibirica *Kusnez.*

高山ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ 8–15cm ニ達ス。莖ハ細長ナル圓柱形ニシテ直立ス。根生葉ハ稍倒披針形ニシテ長ク、多數叢生シ、最下一對ノ葉ハ其下部鞘筒ト成リ、莖本ノ側ニ伴ハレテ苗ヲ成ス。莖葉ハ廣披針形或ハ披針形ニシテ短ク、全邊ニシテ對生シ、基部ハ相聯合ス。夏日、莖頂ニ二三箇ノ鐘狀花ヲ集メ開ク。淡黃白色ニシテ綠色ノ細點アリ、日ヲ承テ開ク。萼五裂シ、裂片ハ筒部ヨリ微シク短シ。花冠端ハ五裂シ、裂片間ニ副裂片アリ、花中五雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ狹長ニシテ二殼片ニ開裂ス。種子ハ表面ニ隆起多シ。和名ハたうやくノ如ク藥ト爲ルト云フ意味ニテ斯ク稱ス。

第647圖

ふぢうつぎ科



ふぢうつぎ

Buddleja insignis *Carr.*

(＝B. japonica *Hemsl.*)

山中ノ溪畔或ハ山間ノ河邊等ニ生ズル落葉灌木ニシテ、高サ 60–150cm ニ達ス。幹ハ繁ク分枝シ、枝梗ハ方形ニシテ稜鰭ヲ有ス。葉ハ對生シテ短柄アリ、披針形或ハ廣披針形ニシテ先端尖リ、葉緣ニ低齒アリ、嫩葉ニハ黃褐毛アリ。夏日、枝端ニ偏側生ノ花穗ヲ成シテ傾垂シ、短毛アル紫色ノ多數花ヲ着ク。萼ハ四裂。花冠ハ弓曲セル筒狀ヲ成シ、四裂ス。四雄蕊アリテ花筒ノ中部ヨリ少シク下ニ着ク。蒴ハ卵形、二殼片ニシテ宿存萼ヲ伴フ。有毒植物ノ一。漢名 醉魚草(誤用)

第648圖

ふぢうつぎ科



ほうらいかづら

Gardneria nutans *Sieb. et Zucc.*
(＝Pseudogardneria nutans *Racib.*)

中部南部ノ暖地ニ生ズル常綠纏繞藤本。莖ハ無毛綠色圓柱形ニシテ强韌、初メ方形ヲ呈ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ銳尖頭、葉底亦多クハ銳尖形ニシテ短柄ヲ有シ、邊緣ニハ鋸齒無ク、强韌ナル革質ニシテ深綠色ヲ呈シ、表裏ノ差著シカラズ。花ハ七月ノ候腋生下向シ、一乃至三花相聚リ、極メテ短キ花軸アリ。萼ハ綠色細小ニシテ五裂シ、裂片鈍圓頭ナリ。花冠ハ輻狀ニシテ五深裂シ、裂片ハ披針形ニシテ白色ヲ呈ス。雄蕊ハ五箇、密ニ短毛ヲ布ク。花後徑 10–15mm 許ノ球形漿果ヲ結ビ下垂シ、晚秋ニ赤熟ス。和名蓬萊葛ハ蓋シ美稱ナラン。

とうやくりんどう
ふじうつぎ
ほうらいかずら

→ さくいん

ひめなへ

Mitrasacme alsinoides *R. Br.*

原野ノ濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ、高サ 6–9cm許。莖ハ直立、分枝シ、柔弱ニシテ纖細ナリ。葉ハ無柄、對生シ、鍼形ニシテ先端尖リ、全邊ニシテ長サ 7mm 許アリ。莖葉共ニ淡綠色ヲ呈ス。夏日、梢上葉腋ニ 7–12mm許ノ細梗ヲ抽キ、白色ノ小花ヲ開ク。萼ハ四裂シ、綠色ニシテ宿存ス。花冠ハ漏斗狀鐘形ヲ成シテ筒部短ク、上部四裂シ、裂片ハ廣クシテ稍鈍頭ヲ有ス。花中ニ四雄蕊、一雌蕊アリ。花後小蒴ヲ結ビ、上部二裂シ、宿存萼ヲ伴フ。

第649圖

ふぢうつぎ科



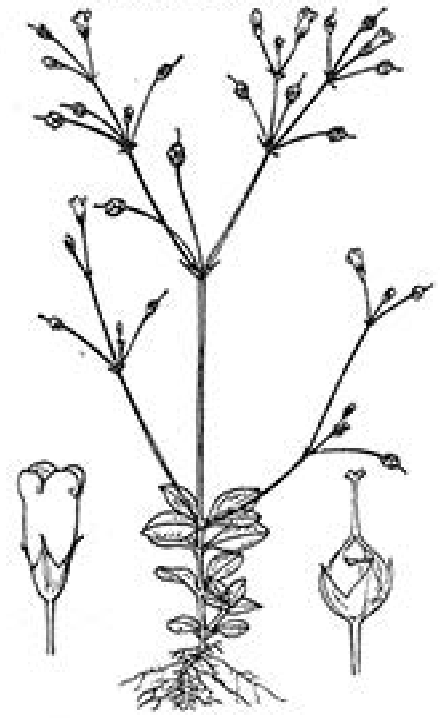
あゐなへ

Mitrasacme polymorpha *R. Br.*

原野・路傍ニ生ズル一年生草本ニシテ、高サ15–18cm許。莖ハ直立分枝シ、纖細ニシテ上部ハ繖狀ヲ呈ス。葉ハ對生シ、橢圓形或ハ長卵形ヲ成シ、莖ノ下部ニ在リテ接近セル節上ニ對生シ、莖ト共ニ微毛ヲ有シ、質稍剛シ。莖ノ上部ハ節間遠クシテ僅ニ鱗狀ノ苞葉ヲ對生スルニ過ギズ。夏日、枝上ノ苞腋ニ繖形狀ヲ成シテ繖狀小梗アル白色ノ小花ヲ開キ、小梗ニ長短アリ。萼ハ四裂シ、裂片尖ル。花冠ハ短筒狀ヲ成シテ緣端四裂ス。四雄蕊、一雌蕊アリ。花後蒴果ヲ結ビ、上部二裂シ、宿存萼ヲ伴フ。

第650圖

ふぢうつぎ科



そけい (素馨)

Jasminum grandiflorum *L.*

印度原產ノ常綠灌木ニシテ觀賞花トシテ暖地ニ培養セラル、寒キ地方ハ冬期溫室ニ入ルベシ。高サ 1m 內外、分枝シ、枝ハ綠色ナリ。葉ハ葉柄ヲ有シテ對生シ、奇數羽狀複葉ニシテ五乃至九片ノ小葉ヨリ成リ、各小葉ハ卵形ヲ呈シ、側生小葉ハ葉軸ニ對生ス。夏日、枝梢ニ聚繖花序ヲ成シテ白花ヲ開キ、强キ芳香ヲ放ツ。綠萼五深裂シ、裂片狹クシテ尖ル。花冠ハ高盆形ニシテ筒部狹長、舷部四裂ス。花中ニ二雄蕊、一雌蕊アリ。

第651圖

ひひらぎ科



ひめなえ
あいなえ
そけい　つるまつり

第652圖

ひひらぎ科



きそけい

Jasminum odoratissimum *L.*

までいらノ原産ニシテ觀賞品トシテ培養セラルル常綠灌木。高サ 1.5-2.5m 許ニシテ分枝シ、枝ハ長ク延ビ、綠色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ葉柄アリ、奇數羽狀複葉ニシテ三乃至五片ノ卵狀全邊ナル小葉ヨリ成リ、側生小葉ハ葉軸ニ對生ス。五六月ノ頃、枝端ニ聚繖狀ニ分梗シテ黃花ヲ開ク。綠萼ハ細小ニシテ五裂ス。花冠ハ高盆狀ニシテ舷部ハ五裂シ、花中ニ二雄蕋、一雌蕋アリ。

第653圖

ひひらぎ科



わうばい（迎春花）

Jasminum nudiflorum *Lindl.*

支那ノ原産ニシテ觀賞花トシテ栽植セラルル落葉小灌木ニシテ多ク分枝ス。枝ハ細長ニシテ稍蔓狀ヲ呈シ、好ンデ傾垂シ、長サ 60-180cm ニ達シ、方形ニシテ綠色ヲ呈シ、地ニ着ケバ根ヲ出ス。葉ハ對生シ、複葉ニシテ三片ノ披針形小葉ヨリ成リ、深綠色ヲ呈ス。早春、葉ニ先チテ鮮黃色ノ短梗花ヲ開キ、獨生シテ枝上ニ滿チ、敢テ香氣ナシ。花下ニ綠苞ト綠芽鱗トアリ。綠萼六深裂。花冠ハ高盆形ヲ成シ、筒部長ク、舷部ハ六裂シテ平開ス。花中ニ二雄蕋アリ。和名ハ黃梅ノ意ニシテ花ニ基キテノ稱ナリ。

第654圖

ひひらぎ科



もくせい（木犀ノ一品、銀桂）

一名　ぎんもくせい

Osmanthus fragrans *Lour.*
var. latifolius *Makino.*

蓋シ支那ノ原產ニシテ庭園ニ植エラルル觀賞常綠樹。高サ 3m 餘ニ達シ、繁ク分枝シ、葉多シ。葉ハ柄アリテ對生シ、橢圓形ニシテ短ク尖リ、邊緣ニ多數ノ細鋸齒ヲ有シ、硬クシテ革質ヲ成シ、深綠色ヲ呈ス。晩秋葉腋ニ多數白色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ簇生シ、香氣アリ。綠萼細小ニシテ四裂ス。花冠ハ四深裂シ、裂片ハ凹面ニシテ質稍厚ク、橢圓形ニシテ圓頭ヲ有ス。二雄蕋、一雌蕋ヲ有ス。雌雄異株ニシテ我邦ニ栽ウル者皆雄樹ナリ、故ニ子房縮小シテ結實セズ。支那ニテ木犀ハ一ニ巖桂ト稱シ、此一類ノ總名ナリ、故ニ銀桂ノぎんもくせいモ、金桂ノうすぎもくせいモ、丹桂ノきんもくせいモ、共ニ其木犀中ノ一品ナリ。

きそけい
おうばい
ぎんもくせい

→ さくいん

きんもくせい（木犀ノ一品、丹桂）

Osmanthus fragrans *Lour.*
var. aurantiacus *Makino.*

支那原產ニシテ觀賞ノ爲メ庭園ニ栽植スル常綠樹。高サ4m餘ニ達シ、多枝繁葉、大ナル者其幹頗ル大ナリ。葉ハ有柄對生シ、披針形或ハ長橢圓形ニシテ葉緣ニ鋸齒ヲ有スルモ往々之ヲ缺如スルコトアリ、質剛ク、表面綠色、裏面帶黃綠色ヲ呈ス。晩秋、葉腋ニ多數黃赤色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ簇着シ、峻烈ナル芳香ヲ放ツ。綠萼細小、四裂。花冠ハ四深裂シ、裂片ハ倒卵形圓頭ニシテ凹面ヲ有シ、質厚シ。二雄蕋、一雌蕋アリ。雌雄異株ニシテ、本邦ニ在ル品ハ皆雄本ナレバ子房縮小シ、敢テ結實スルコトナシ。概形ぎんもくせいニ似ルモ、花ノ黃赤色ナルト、葉ノ稍狹長ニシテ鋸齒寡少ナルトヲ以テ別ツヲ得。

第655圖

ひひらぎ科



ひひらぎ

Osmanthus ilicifolius *Stand.*
(＝O. Aquifolium *Sieb.*)

山中ニ自生シ又庭園ニ栽植スル常綠樹ニシテ、高サ3m 餘。幹ハ直立シ、多ク分枝シ、葉繁シ。葉ハ對生シ、卵形又ハ長橢圓形ニシテ葉緣ハ大小少數ノ大尖齒ヲ列ス、梢葉ニ在テハ葉緣ノ尖齒漸次消失シテ遂ニ全邊葉ト成ル者多ク、特ニ老樹ニ於テ然リ、葉質厚ク、剛ク、光澤アリ。秋日葉腋ニ白色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ簇生シ、佳香ヲ放ツ。綠萼四裂。花冠四深裂、裂片ハ橢圓形ナリ。二雄蕋、一雌蕋アリ。本樹ハ雌雄異株ニシテ 花形ハ同ジケレドモ 雄株ノ花ハ雌蕋發達シ、花柱長ク、花後結實スレドモ雄株ノ花ハ決シテ然ラズ。核果ハ橢圓形、熟シテ黑紫色ヲ呈ス。和名ハ疼木ノ意、疼ハひひらぐニテ痛ム事ナリ、葉ニ刺アリ之レニ觸ルレバ疼痛ヲ感ズルヨリひひら木ト云フ。ひらぎト爲スハ非ナリ。漢名　狗骨（誤用、本品ハもちのき屬ノ一種ナルひひらぎもち卽チ Ilex cornuta *Lindl.* ナリ）

第656圖

ひひらぎ科



いぼたのき

Ligustrum Ibota *Sieb.*
var. angustifolium *Blume.*

山野ニ多キ半落葉灌木ニシテ、高サ 1.5-2m許。枝繁ク、新枝ニハ細毛アリ。葉ハ對生シテ極テ短キ有毛ノ葉柄ヲ具ヘ、長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、全邊ナリ。五月頃、小枝梢ニ穗ヲ成シテ白色ノ小花ヲ攅簇ス。綠萼四齒ヲ有ス。花冠ハ筒狀ヲ成シ、舷部四裂ス。二雄蕋アリ。花後紫黑色橢圓形ノ小果ヲ結ブ。此樹皮上ニいぼたらふむしノ寄生ニヨリテいぼたらふヲ生ズ。ソノ用途多シ。漢名ノ水蠟樹幷ニ小蠟樹ハ本品ニ非ラズ。

第657圖

ひひらぎ科



きんもくせい
ひいらぎ
いぼたのき

→ さくいん

第658圖



ひひらぎ科

おほばいぼた

Ligustrum ovalifolium *Hassk.*

海邊ニ生ズル落葉灌木ナレドモ通常能ク人家ニ栽エラル。幹ハ直立シテ多ク分枝シ、高サ 3m 餘ニ達ス。葉ハ短柄ヲ有シテ對生シ、廣卵形或ハ倒卵形ニシテ鈍頭ヲ成シ、鋸齒ヲ有セズ、質厚クシテ葉面ニ光澤アリ。五六月ノ候、枝梢ニ圓錐花穗ヲ成シテ白色ノ小花ヲ攅簇ス。綠萼短筒ヲ成シテ四齒アリ。花冠ハ筒ヲ成シテ舷部四裂ス。二雄蕋、一雌蕋アリ。花後紫黑色球形ノ小果ヲ結ブ。

第659圖



ひひらぎ科

みやまいぼた

Ligustrum Tschonoskii *Decne.*

中部以北ノ山地向陽ノ地ニ生ズル落葉灌木ナレドモ高サ 3m ニ達スル者アリ。枝梗ハ眞直ニシテ斜上シ嫩時ハ細毛ヲ有スレドモ多クハ後脫落ス。葉ハ對生シ披針形或ハ楕圓形ニシテ長サ2-4cm、兩端鋭尖ノ者多ク、質稍厚ク、淡綠色ニシテ表面立毛ヲ有シ光澤ニ乏シク、葉裏ハ多クハ有毛ナリ。五月ノ候、枝端ニ細キ圓錐花序ヲ出ダシテ小白花ヲ綴リ、花ハ同屬ノ他者ト大同小異ナレドモいぼたのきヨリハ小形ナリ。萼ハ綠色ニシテ細小、五裂シ、裂片ハ鈍頭ナリ。花筒ハ圓筒狀ニシテ上部稍放大シ、舷部ハ四深裂シ、裂片ハ卵狀鍼形ニシテ尖リ開キテ後多少背反ス。二雄蕋アリテ花喉ニ着ク。子房ハ小形、花柱ハ高サ花喉ニ及ベドモ雄蕋ヨリハ低シ。果實ハ廣楕圓形或ハ球形ニ近ク初冬霜滋キニ至テ成熟シ碧紫色ヲ呈シ多類ト成ル。和名ハ深山いぼたノ意ナリ。

第660圖



ひひらぎ科

ねずみもち　一名　たまつばき

Ligustrum japonicum *Thunb.*

山地ニ自生スレドモ庭樹若クハ藩籬用トシテ栽植スル常綠ノ小木本。高サ 2m 内外、暗灰色ノ幹ハ直立シ、分枝ス。葉ハ對生シテ葉柄ヲ有シ、全邊ノ橢圓形ニシテ上部狹窄シ、鈍頭ヲ有シ、厚キ革質ニシテ光澤アリ。夏月、新枝梢ニ圓錐狀花穗ヲ成シテ白色ノ小花ヲ簇生ス。綠萼短筒ヲ成シ、四齒アリ。花冠四裂シ、下ハ筒ヲ成ス。二雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ長橢圓形ヲ成シ、紫黑色ニ熟シ、宛モ鼠ノ糞ノ如シ、故ニ俗ニ之ヲねずみのふんトモねずみのこまくらトモ云ヒ、畢竟鼠糞ノ和名モ之ニ基キ、其木もちのきニ類シ、其果實鼠糞ノ如ケレバ云フ。漢名女貞ハ誤用ニテ、女貞ハ支那產ノたうねずみもちナリ。

ひとつばたご

Chionanthus retusus *Lindl. et Paxt.*

(=Ch. chinensis *Maxim.*)

本州中部ノ木曾川流域ト對馬トニ自生ヲ見ル雌雄異株ノ落葉喬木ナリ。幹ハ直立シテ多ク分枝シ、大ナル者ハ高サ凡30m、直徑60cm ニ及ブ。葉ハ長柄アリテ對生シ、橢圓形ニシテ長サ 3-7cm許、鈍頭、葉底ハ急ニ狹窄シ、洋紙質ニシテ綠色ヲ呈シ、裏面ニハ褐色ノ毛ヲ有ス、全邊ナリト雖モ嫩枝ノ者ハ特ニ重鋸齒緣ヲ成ス。五六月ノ候、小枝ニ圓錐樣ノ聚繖花序ヲ頂生ス。萼ハ細小ニシテ四淺裂、綠色。花冠ハ細長ノ四片ニ深裂シ長サ凡 15mm、白色ニシテ多數枝上ニ開ク時ハ遠望宛モ雪ノ如シ。雄蕋ハ二アリテ短ク花冠筒部内ニ潛在ス。核果ハ橢圓形ニシテ黑熟シ白霜ヲ帶ブ。和名ハ一葉たごノ意ニシテたごハとねりこノ一名ナリ、とねりこノ葉ハ羽狀複葉ナレドモ此樹ノ葉ハ一片ノ單葉ナレバ一葉とねりこノ意ニテ斯ク云フ、之レヲなんじゃもんじゃト云フハ非ナリ。

第661圖



ひひらぎ科

はしどい

一名　きんつくばね

Syringa amurensis *Rupr.* var. japonica *Franch. et Sav.*

(=S. japonica *Maxim.*)

中部以北ノ山地ニ生ズル落葉小喬木ニシテ高サ10m ニ達シ、樹皮ハ灰白色ニシテ其理樣さくらノ樹ノ觀アリ。葉ハ對生シ、廣卵形又ハ廣卵狀橢圓形ニシテ長サ4-7cm、先端急ニ鋭尖形ヲ成シ、葉底ハ鈍形乃至圓狀截形、全邊、平滑ニシテ質厚シ。五六月ノ候ニ開花シ、花序ハ大ナル圓錐狀ヲ呈シ、前年枝ノ先端ニ出ヅ。萼ハ淡綠色、細小、四淺裂。花冠ハ小形ニシテ四深裂シ、白色ニシテ乾ケバ黃色ヲ帶ブ。二雄蕋アリテ花外ニ挺出ス。雌蕋一、花柱ハ雄蕋ヨリ低シ。果實ハ蒴ニシテ木質ヲ成シ、狹長ナル橢圓形ニシテ長サ2cm内外アリ。熟シテ二殼片ニ縱裂シ、翅翼アル種子ヲ吐ク。和名ノ意予之レヲ解シ得ズ。

第662圖



ひひらぎ科

れんげう (黃壽丹)

一名　れんげううつぎ (新稱)

Forsythia suspensa *Vahl.*

支那原產ニシテ人家ニ栽植セラルル小木本。枝ハ柳條ノ如ク長ク延ビ、地ニ着ケバ根ヲ出ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、通常單一ナレドモ往々三小葉ニ分裂スルコトアリ。邊緣ニ鋸齒アリ。早春葉ニ先チテ黃色ノ美花ヲ開キ、短小梗ヲ以テ枝條ニ對生ス。萼ハ四深裂。花冠ハ深ク四裂シ、裂片長橢圓ヲ成シ、筒部ハ短ク、内面ニ柑色彩アリ。二雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ尖リタル蒴ヲ成シ、果皮堅硬ナリ。民間藥ニ供セラル。和名ハ誤用セル漢名ノ連翹ニ基ク、故ニ今連翹空木ノ新和名ヲ命ゼリ、連翹ハ元來ともゑさうノ名ナリ。漢名 連翹(誤用)

第663圖



ひひらぎ科

おおばいぼた
みやまいぼた
ねずみもち　たまつばき

ひとつばたご
はしどい　きんつくばね
れんぎょう　れんぎょううつぎ

第６６４圖

ひひらぎ科



とねりこ

Fraxinus japonica *Bl.*

諸處ニ栽植セラルル雌雄異株ノ落葉喬木。高サ 6m 以上ニ達シ、幹ハ直上シテ分枝ス。葉ハ有柄、對生シ、奇數羽狀複葉ニシテ、其小葉ハ長卵形ヲ成シテ鋸齒アリ。春月、新葉ニ先チテ淡綠白色ノ多數細花ヲ群着ス。綠萼ハ細小ニシテ四裂ス。花冠ハ細長ナル四片ヲ成シテ時ニ出現シ、雄花ハ二雄蕋ヲ有シ、雌花ハ一雌蕋ヲ有スル者ト不熟二雄蕋ヲ伴フ者トアリ。花後狹長ナル翅果ヲ生ズ。處ニヨリ之ヲ田畦ニ列植シ、以テ稻ヲ掛ク。漢名ノ秦皮及ビ梣皮ハ共ニ誤用。

第６６５圖

ひひらぎ科



こばのとねりこ

一名　あをたご

Fraxinus longicuspis *Sieb. et Zucc.*

山地ニ生ズル雌雄異株ノ落葉小木本ニシテ、高サ 3m 內外。葉ハ對生シ、有柄ノ奇數羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ通常五乃至七片アリテ長卵形ヲ成シ、先端尖リ、低鋸齒アリテ質厚カラズ。初夏ノ候、小枝梢ニ圓錐花穗ヲ成シテ多數白色ノ細花ヲ群着シ、遠望スレバ樹梢白色ヲ呈ス。花冠ハ細長ナル四瓣ニ分レ、雄樹ノ雄花ニハ二雄蕋ヲ有シ、雌樹ノ雌花ニハ、二雄蕋ヲ伴ヒシ一雌蕋ヲ具フ。花後微凹頭ノ狹長ナル小翅果ヲ生ズ。枝ヲ截リ、水ニ浸セバ其水靑色ト成ル、故ニ靑たごノ一名アリ、たごトハとねりこノコトナリ。

第６６６圖

ひひらぎ科



やちだも

Fraxinus mandshurica *Rupr.*

北海道樺太竝ニ東北地方ノ濕地ニ生ズル落葉喬木ニシテ其大ナルハ幹高 20–25m、周圍 3m 餘ニ達スルモノアリ。樹皮ハ深キ裂目ヲ有ス。葉ハ對生シテ葉柄ヲ具ヘ、其柄本膨大シ、奇數羽狀ニシテ長サ凡40 cm內外、通常九箇ノ長楕圓形、鋭尖頭、有鋸齒ノ無柄小葉ヲ着ケ、其基部葉軸ニ特ニ著シキ褐毛アリテ本種ノ特徵ヲ成ス。早春去年枝ノ上部ニ圓錐花穗ヲ成シテ無花被ノ小花ヲ攢着ス。雄花ニハ黃葯ノ二雄蕋アリ、雌花ニハ二雄蕋ヲ伴ヒタル一雌蕋アリ。花後多數ノ狹長翅果垂下ス。

さととねりこ　とねりこ
あおだも　こばのとねりこ　あおたご
やちだも

→ さくいん

しをぢ

Fraxinus verecunda *Koidz.*

山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ高聳シ、高サ 6–10m 餘アリ。葉ハ對生シ、奇數羽狀複葉ニシテ葉柄ヲ有シ、柄本著シク擴大シテ枝ヲ抱擁スル殊態アリ。小葉ハ通常七乃至九片ヨリ成リ、長卵形或ハ倒披針形ヲ成シ、先端尖リ、鋸齒アリテ上面ノ葉脈少シク陷凹ス。初夏、去年枝ノ上部ニ圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ細花ヲ攢簇ス。花後長楕圓狀披針形ノ大ナル翅果ヲ結ビ、翅ハ厚クシテ强シ。本種ハ諸州ニテしほぢノ通稱ヲ有スルモノニテ敢テ他ノ名稱ヲ以テ呼ブ必要ナシ。F. nipponica *Koidz.* モ亦多分同種ニシテ中井博士著大日本樹木誌ニ圖スル翅果ハ尙其幼嫩ナルモノナラン。

第６６７圖

ひひらぎ科



ゑごのき

一名　ろくろぎ・ちしゃのき(同名アリ)

Styrax japonica *Sieb. et Zucc.*

林野ニ多キ落葉小喬木ニシテ、高サ3m 內外。幹ハ濃紫褐色ニシテ枝多シ。葉ハ有柄互生、卵形ニシテ葉頭尖リ、微鋸齒アリ。初夏、側生ノ小枝端ニ總狀花穗ヲ成シテ白色花ヲ開キ、長キ花梗ヲ以テ下垂シ、其數頗ル繁シ。綠萼五裂シテ杯狀ヲ呈シ、花冠ハ五深裂シ、裂片ノ外面ニ細毛ヲ布ク。多雄蕋アリテ黃葯ヲ有ス。果實成熟スレバ果皮開裂シ、褐色ノ堅キ一種子ヲ出ス。生時果皮ヲ擣碎シ、魚ヲ毒スルニ用ヰラル。夏時、小枝端ニ通常能ク白色ノ蟲癭ヲ生ジ、其形宛モ蓮華ノ如シ。芝居千代萩ニ在ルちしやのきハ卽チ是ナリ。又材ヲ傘ノろくろニ使用ス、故ニろくろぎノ名アリ。和名ゑごのきハ蓋シ歛の木ノ意ニシテ其果皮ノ味喉ヲ刺戟シ歛キ故斯ク云フナラント謂ヘリ。漢名齊墩果ハ誤用ニシテ、是レハ元來おりーぶノ漢名ナリ。

第６６８圖

ゑごのき科



はくうんぼく

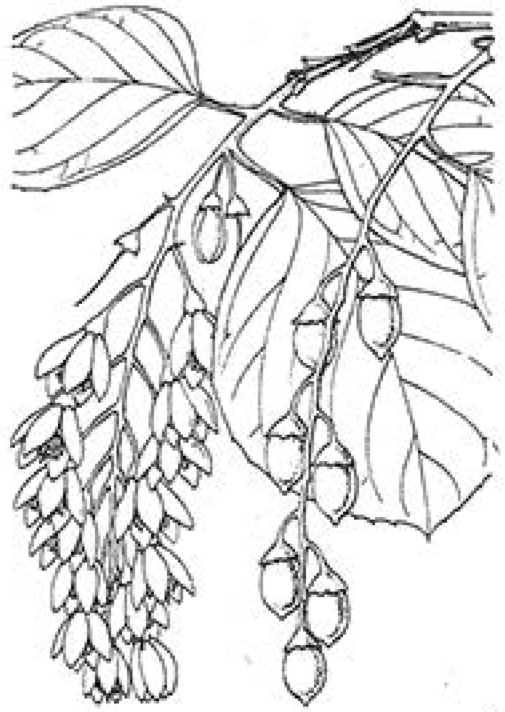
一名　おほばぢしゃ

Styrax Obassia *Sieb. et Zucc.*

山中ニ生ズル落葉喬木。高サ 6–9m ニ達シ、幹ハ高聳シ、枝ハ紫褐色、小枝ノ表皮能ク剝離ス。葉ハ互生シ、大ニシテ短柄ヲ具ヘ、殆ド圓形ニシテ邊緣ニ微鋸齒ヲ有ス。葉裏ニ細毛アリテ白色ヲ呈シ、葉柄本膨大シテ全然幼芽ヲ褁ム。初夏ノ候、新枝端ニ總狀花穗ヲ成シテ有梗ノ白色花ヲ綴ル。萼ハ杯狀。花冠ハ五深裂。黃葯ノ多雄蕋アリ。果實ハ穗ヲ成シテ下垂シ、圓形ニシテ熟スレバ開裂シ、中ニ堅キ褐色ノ一種子アリ。和名白雲木ハ樹上ニ白花ノ滿開セル時、其狀白雲ノ如ケレバ云フ、種名ノ Obassia ハ大葉ぢしやニ基ク。

第６６９圖

ゑごのき科



しおじ
えごのき　ろくろぎ　ちしゃのき
はくうんぼく　おおばぢしゃ

第670圖

えごのき科



こはくうんぼく

Styrax Shiraiana *Makino.*

中部地方ノ深山ニ生ズル落葉灌木。枝ニハ密ニ星狀毛アレドモ後ニ表皮剝離シテ平滑ト成ル。葉ハ扁圓形、長サ5cm內外、先端急ニ凸出シ葉底ハ廣楔形ヲ成ス。邊緣ニハ大ナル齒牙狀ノ不齊鋸齒アリテ頗ル特狀ヲ呈シ、洋紙質ニシテ闊ク表面ノ脈絡ハ陷入シテ皺縮ノ感アリ。夏月開花ス。花序ハ枝端ニ頂生シ、總狀ニシテ十花內外ヨリ成リ、星狀毛ヲ密布ス。花ハ下向シテ開キ白色。萼ハ鐘形ニシテ五裂シ更ニ鋸齒ヲ伴フ。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ長サ2cm許、下ハ筒狀ヲ成シ上ハ五裂ス。雄蕋ハ十箇アリ、花絲ノ下部ハ單體ヲ成シテ花冠筒部ノ內面ニ着ク。子房ハ小形、卵圓形ニシテ細毛ヲ有シ、花柱ハ直立ス。果實ハはくうんぼくニ似テ下ニ宿存萼ヲ伴ヒ、中ニ褐色ノ堅硬種子アリ。和名ハ小白雲木ノ意ニシテはくうんぼくノ緣者ニテ其樹小形ナレバ云フ。

第671圖

えごのき科



あさがら

Pterostyrax corymbosum
Sieb. et Zucc.
(＝Halesia corymbosa *Nichols.*)

中部以南ノ山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ10mニ達シ多ク枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、有柄ニシテ廣橢圓形、長サ5cm內外、先端ハ急ニ銳ク尖リ、微凸鋸齒緣ヲ具ヘ、星狀毛アレド、後ニ落ツ、稍革質ナレドモ軟クシテ表面ハ平滑ナリ。六月枝端ニ複繖房花序ヲ頂生ス。花ハ白色、花軸上ニ列ヲ成シテ竝ビ下垂ス。萼ハ細小ニシテ五裂ス。花冠ハ五深裂シテ正開セズ、裂片ハ狹長長橢圓形ヲ成ス。雄蕋ハ十本ニシテ少シク花冠ヨリ超出シ、花絲ハ中部迄相癒合シ下ハ單體ヲ成ス。子房ハ下位ニシテ短倒圓錐形ヲ成シ細毛アリ、花柱ハ直立シテ少シク雄蕋ヨリ高シ。果實ハ下垂シ、倒卵形ニシテ五翼稜ヲ有シ、殆ンド全ク花後ニ膨大セル宿存萼ニ包マル。和名ハ麻殼卽チ麻幹ノ意、其材質脆軟ニシテ折レ易ク宛モあさがらノ如ケレバ云フ。

第672圖

えごのき科



おほばあさがら

一名　けあさがら

Pterostyrax hispidus *Sieb. et Zucc.*
(＝P. micranthum *Sieb. et Zucc.*)

山地ニ自生スル落葉喬木ニシテ、高サ6–9m ニ達シ、幹ハ直聳シ、分枝ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、形チ大ニシテ橢圓形ヲ呈シ、先端ハ尖リ、邊緣ニ小鋸齒ヲ列シ、質薄ク、裏面ニハ星芒狀細毛ヲ密布シテ白色ヲ帶ブ。初夏ノ候、新枝端ニ垂下セル圓錐花穗ヲ成シテ下向セル多數ノ白花ヲ綴リ、稍えごのきノ花ニ似テ小シ。果實ハ細長キ核果ニシテ全面ニ茶褐色ノ毛ヲ密生シ、果穗下垂ス。和名ハ大葉麻殼ノ意ナリ。此木質脆ク、折レ易キコト麻殼ノ如ケレバ云フ。

こはくうんぼく
あさがら
おおばあさがら　けあさがら

さはふたぎ 一名　にしごり

Symplocos crataegoides
Buch-Ham.

山地ニ生ズル落葉灌木。高サ 2.5m 內外アリテ枝椏多ク、葉亦繁シ。葉ハ短柄ヲ有シテ互生シ、倒卵形ニシテ邊緣ニ小鋸齒ヲ有シ、兩面常ニ粗澁シ、短毛アリ。五月頃、新枝上ニ新葉ト共ニ圓錐狀花穗ヲ成シテ多數ノ白色細花ヲ攢簇ス。綠萼細小、五裂。花冠深ク五裂シ、梅花ノ態アリ。長キ多雄蕋、一雌蕋アリ。秋日、小キ歪球形ノ核果ヲ結ビ、熟スレバ藍色ヲ呈ス。和名ハ蓋シ澤蓋木ノ意ニシテ澤水ノ上ニ繁リテ之ヲ覆フヨリノ名ナラン、又にしごりハにしっこりトモ云ヒ、錦織木ノ意ナリ、是レ此灰汁ハ主トシテ紫根染ノ時必要ナレバナリ。

第673圖

はひのき科



たんなさはふたぎ

Symplocos argutidens *Nakai.*
(＝Palura argutidens *Nakai.*)

中部以南ノ山地ニ多キ落葉灌木或ハ小喬木ニシテ高サ3-5mニ達ス。幹ハ灰色ニシテ薄ク剝離シ枝椏ハ橫ニ擴ガリテ繁ク小枝ヲ岐ツ。葉ハ倒卵狀橢圓形ニシテ長サ5cm內外、葉頭急ニ尖リ、底部ハ銳形、稍革質ニシテ裏面脈上ニハ白毛ヲ有シ、周邊ニハ銳鋸齒ヲ具ヘ、嫩キ枝ノ者ニ於テ特ニ然リ。六月ノ候、小枝端ニ圓錐花叢ヲ成スコトさはふたぎノ如クニシテ多數ノ白花ヲ着ケ遠望スレバ白雪ノ如シ。萼ハ綠色ニシテ細小、五裂ス。花冠ハ平開シ徑凡1cm、五深裂シ裂片ハ鈍頭橢圓形、乾ケバ淡黃色ニ變ズ。雄蕋ハ多數、殆ンド花冠ト同長、白花絲ニシテ黃葯。子房ハ下位、細小、花柱ハ一、直立ス。十月果實熟シテ微シク歪メル球形ヲ呈シ、黑碧色ト成リ、さはふたぎノ鮮碧色ナルト異ナレリ。和名ハ耽羅澤蓋木ノ意、耽羅ハたんなニテ朝鮮濟州島ノ古名、此樹初メ同島ニ於テ見出セラレタルさはふたぎ類ナルヲ以テ斯ク名ケタルナリ。

第674圖

はひのき科



はひのき

一名　くろばひ・とちしば・そめしば

Symplocos prunifolia *Sieb. et Zucc.*
(＝Bobua prunifolia *Sieb. et Zucc.*)

暖地ノ常綠喬木ニシテ高サ10m、幹徑 30cmニ達シ、枝葉共ニ繁密ナリ。幹幷ニ枝椏ハ暗棕紫色。葉ハ有柄ニシテ互生シ、廣披針形或ハ橢圓形ヲ成シ長サ3-7cm許ニシテ尾狀銳尖頭、葉底ハ銳形、邊緣ニハ低鈍鋸齒アリ、厚キ革質ニシテ深黑綠色ヲ呈シ光澤アリ。五月ノ候、前年枝ノ葉腋ニ總狀花序ヲ成シテ小梗アル白花ヲ綴リ、花軸ニハ細毛ヲ密生ス。花ハ同屬ノ他種ト大同小異ノ觀アリテ平開シ凡8mmノ徑アリ。萼ハ綠色、細小、五淺裂。花冠ハ五深裂シ、裂片ハ橢圓形、鈍頭。雄蕋ハ多數ニシテ少シク花冠ニ參差ス。子房ハ下位、細小、花柱ハ直立ス。果實ハ卵狀橢圓形ニシテ小柄ヲ有シ初メ綠色、熟スレバ紫黑色ト成ル。和名灰の木ハ灰汁ヲ得ル爲メ枝葉ヲ燒キ灰ヲ製スルヨリ云ヒ、黑灰ハ樹皮ニ基キシ名、染め柴ハ此葉乾ケバ黃色ト成リ其黃汁ニテ菓子等ヲ染ムル故云フ、とちしばハ予其意ヲ解シ得ズ。漢名 山礬(誤用)

第675圖

はひのき科



さわふたぎ　にしごり
たんなさわふたぎ
くろばい　はいのき　とちしば　そめしば

第676圖

はひのき科



しろばひ

Symplocos lancifolia *Sieb. et Zucc.*

(＝Bobua lancifolia *Sieb. et Zucc.*)

暖地ノ低地ニ多キ常綠灌木。高サ3m内外。枝ハ痩細ニシテ嫩キ時ハ褐毛ヲ被フル。葉ハ互生シ、葉柄ハ極メテ短ク、卵狀披針形或ハ廣披針形ニシテ長サ4-6cm、鋭尖頭、楔形底或ハ狹底ヲ成シ、邊ニ低鈍鋸齒アリ、革質ナレドモ薄クシテ軟柔、深綠色ヲ呈シ多少光滑ナリ。晩夏、本年枝ノ葉腋ニ總狀花序ヲ出ダス、花序ハ葉ヨリ短ク且ツ殆ンド無柄、密ニ白色ノ小形花ヲ着ケ、花徑4mm内外アリテ平開ス。萼ハ綠色、細小、五裂。花冠ハ五深裂、裂片ハ楕圓形、鈍頭。雄蕊ハ多數ニシテ花冠ヨリ超出シ五體ヲ成ス。子房ハ下位、細小、花柱ハ直立ス。果實ハ小球形ニシテ熟スレバ黑色ヲ呈ス。和名白灰ハ其枝色棕黑色ナラザルヲ以テくろばひニ對シテ斯ク謂ヒシナリ。

第677圖

はひのき科



みみずばひ

一名　みみずのまくら・みみすべり・みみすりば・とくらべ

Symplocos glauca *Koidz.*

(＝Laurus glauca *Thunb.*; Bobua glauca *Nakai*; S. neriifolia *Sieb. et Zucc.*; B. neriifolia *Sieb. et Zucc.*)

暖地ニ生ズル常綠喬木ニシテ高サ10m、幹徑30cm許ニ達シ、全株無毛ナリ。葉ハ有柄、狹楕圓形或ハ楕圓狀倒披針形ニシテ長サ10-15cmヲ算シ平滑、全緣或ハ先端部ニハ細鋸齒アリ、表面綠色ニシテ裏面ハ灰白色ヲ呈シ稍革質ナリ。八月ノ候、葉腋ニ短キ總狀花序ヲ出ダシテ密ニ白色ノ小花ヲ着ケ、徑凡8mm許アリ。萼ハ綠色、細小、五裂、有毛。花冠ハ五深裂シ、裂片ハ楕圓形、鈍頭、乾ケバ黄色ニ變ズ。雄蕊ハ多數ニシテ五體ヲ成シ花冠ヨリ長シ。子房ハ下位、細小、一花柱アリ。果實ハ前年花ノ者深秋ニ成熟シ、卵狀長楕圓形ヲ成シテ上半往々微ニ弓曲シ一二箇相集リテ紫黑色ヲ呈シ、殆ンド柄無シ。和名ハ蚯蚓灰ノ意、本品ハ灰の木ノ一種ニシテ其實ノ形みみずノ頭ノ如ケレバ斯ク云フ、蚯蚓の枕ハみみず狀ノ枕ノ意乎、みみすべり・みみすりば共ニ其意詳カナラズ、とくらべハ伊勢神宮ニ於テ御饌供進ノ際其下敷キニ此葉ヲ使用シ此名ヲ用ヰレドモ其名ノ意ハ不明ナリ。

第678圖

はひのき科



かんざぶらうのき

Symplocos theophrastaefolia *Sieb. et Zucc.*

(＝Bobua theophrastaefolia *Sieb. et Zucc.*)

暖地ニ生ズル常綠喬木ニシテ凡高サ10m、幹徑30cmニ達シ、葉頗ル繁密ニ着キ、全株無毛ナリ。葉ハ互生シテ有柄、楕圓狀倒披針形ニシテ長サ10-15cm、鋭尖頭、葉底ハ漸次ニ狹窄シテ鋭形ト成リ、質厚ク、邊緣ニハ多クノ鋸齒ヲ列シ、表面ハ稍光澤アリテ鮮綠色ヲ呈シ裏面ハ淡綠色ナリ。八月ニ開花シ、複穗狀花序ハ腋生シテ葉ヨリ短ク、多クハ三枝ヨリ成リ相集テ往々圓錐狀ニ見ユ。花ハ徑8mm許、白色ニシテ穗軸ニ着キ無柄ナリ。萼ハ綠色細小、五裂、細毛アリ。花冠ハ五深裂、裂片ハ廣楕圓形、圓頭。雄蕊ハ多數ニシテ五體ヲ成シ花絲ハ基部ニ於テ癒合ス。果實ハ壺狀ニシテ小サク徑4mm許、初メ綠色熟スレバ暗紫色ヲ呈ス。和名ハ多分勘三郎の木ナランモ其意詳カナラズ、俚言ニ鳥かあかあかんざぶらうト云フ故ニ本樹鳥ト何カ關係アルナラン乎。

しろばい
みみずばい　みみずのまくら　みみずべり　みみずりば　とくらべ
かんざぶろうのき

かき　(柹)

Diospyros Kaki *Thunb.*

山中ニ自生スレドモ、又普ク栽培セラルル落葉喬木ニシテ高サ6-9mニ達シ、幹ハ直立分枝シ、嫩枝ニハ密ニ細毛ヲ生ズ。葉ハ新枝ニ互生シ、短柄アリテ楕圓形ヲ成シ、全邊ニシテ毛ヲ帶ビ、晩秋通常紅葉シテ美ナリ。六月ノ候、新枝ノ葉腋ニ帶黄色ノ短梗花ヲ開ク。元來雌雄同株ナレドモ、又雌雄異株ノ觀ヲ成スコトアリ。雄花ハ聚繖花序ヲ成シテ小ク、雌花ハ獨在シテ大ナリ。合瓣花冠ハ壺狀ヲ成シテ邊緣四裂シ、花下ニ綠色ノ四裂萼アリ。雄花ニハ十六雄蕊。雌花ニハ一雌蕊ト不熟ノ八雄蕊アリ。漿果ハ熟シテ黄赤色ヲ呈シ、品種ニヨリ其大小形狀ヲ異ニシ、食用トス。又嫩果ヨリ澁ヲ採ル。一果八種子ナレドモ全部發育スル者多カラズ。種子ハ長楕圓形平扁ニシテ軟骨質ノ胚乳多シ。材ハ器具ニ用ウ。山地ニ自生スルモノハ果實小ナリ、之ヲやまがきト云フ。卽チ培養品ノ原種ナリ。

第679圖

かきのき科



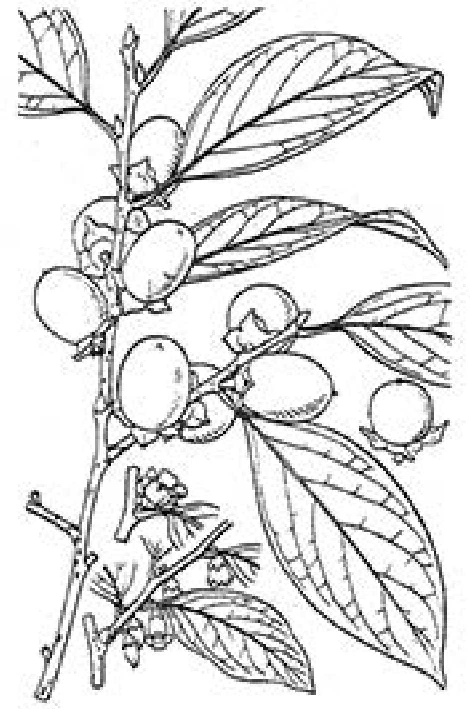
しなのがき　(君遷子)

Diospyros Lotus *L.*

人家ニ栽植セラルル落葉喬木。幹高サ6-9mニ達シ、葉ハ有柄互生シ、楕圓形ニシテ全邊ヲ成シ、表面ハ深綠色、裏面ハ灰白色ナリ。六月頃、短梗アル黄白色ノ小花ヲ開キ、新枝ノ葉腋ニ出ヅ。萼四裂シ、壺狀ノ花冠亦四裂ス。雄花ハ十六雄蕊。雌花ハ一雌蕊ト不熟ノ八雄蕊トアリ。果實ハ小ナル漿果ニシテ長楕圓形ヲ呈シ、成熟種子ナクシテ小形ナル不熟種子アリ、能ク熟スレバ食用トナスベシ。此品信濃ニ多キ故此和名アリ。一種其果實ノ圓キ者ヲまめがきト云フ、山地ニ自生スレドモ又人家ニ栽ウ、果中ニ種子アリ。

第680圖

かきのき科



ときはがき

一名　ときはまめがき・くろかき

Diospyros nipponica *Nakai.*

暖地ノ山中ニ生ズル常綠喬木。幹ハ直立シ高サ7m許ニ達シ老成セル者ハ樹皮黑色ヲ呈ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、長サ5-9cm、楕圓形ニシテ兩端尖リ、全邊、質厚ク、表面深綠色ヲ呈シ稍滑澤、裏面ハ淡綠色ナリ。雌雄異株。花ハ小形、葉腋ニ獨生シテ下向シ、極メテ短キ小梗ヲ具フ。萼ハ綠色ニシテ四裂シ、果時ニ增大シテ宿存ス。花冠ハ淡黄色、鐘形、長サ1cmニ滿タズ、先端ハ廣卵形ノ四裂片ニ分裂ス。雄花ハ花筒内ニ十六本ノ雄蕊ヲ有シ其長形葯ニハ細毛ヲ帶ブ。雌花ニハ四雄蕊ヲ具ヘ長形ノ葯ニ細毛ヲ被ル、一雌蕊アリテ球形ノ子房ハ八室ヲ數ヘ毛無クシテ平滑、花柱ハ四裂シ柱頭ハ二岐セリ。果實ハ球形、直徑15mm許、初メ綠色、成熟セバ黄色ト成リ、枯渇セバ暗褐色ト成ル。和名常磐柹ハ其葉四時綠色ナレバ云ヒ、常磐豆柹ハ其果實小形ナレバ斯ク稱ヘ、黑柹ハ其老幹黑色ナレバ云フ、然シ工匠ノ材ヲ賞用スルくろかきトハ全ク別ナリ

第681圖

かきのき科



かき　かきのき
しなのがき　まめがき　ぶどうがき
ときわがき　ときわまめがき　くろかき

第682圖

かきのき科



こくたん (烏木)

Diospyros Ebenum *Koenig.*

印度•馬來ニ產スル常綠ノ大喬木。葉ハ有柄、互生シ、橢圓形、全邊ニシテ上下楔形ヲ呈シ、鈍頭ヲ有シ、革質ニシテ葉脈隆起シ、主ナル支脈ハ斜ナリ。雌雄異株ニシテ單性花ヲ開キ、雄花ハ短梗ノ聚繖花ニシテ簇集シ、三乃至十二花アリ。萼ハ漏斗形ニシテ四裂。花冠ハ筒狀、四裂、蓓蕾ハ上部狹窄ス。雄蕋ハ約十六。雌花ハ獨生シ、短梗アリテ萼ハ雄花ニ於ケルヨリ大ナリ、一花柱、四柱頭アリ。子房ハ八室。果實ハ球形、2cm徑、宿存萼ハ略ボ半球形ノ木質杯狀ヲ呈シ、果底ニ添フ。心材ハ堅緻ニシテ邦俗紫檀ニ對シ黑檀ト通稱シ、全然漆黑ニシテ間色ナク、磨ケバ光澤アリ、所謂唐木中ノ尤品ニシテ種々ノ器物ニ造ラル。其生苗ハ未ダ曾テ我邦ニ來ラズ。

第683圖

いそまつ科



はまさじ 一名 はまぢさ

Limonium japonicum *O. Kuntze.*

(=Statice japonica *Sieb. et Zucc.*)

瀕海ノ沙地ニ生ズル二年生草本ニシテ直立シ、主根ハ硬クシテ土中ニ直下ス。葉ハ根生シテ一株ニ簇出シ、蓮花狀ヲ呈シ、長橢圓狀箆形ニシテ下部狹窄シ、紅彩アリテ葉柄ヲ成シ、全邊、厚質、葉面滑澤、長サ12–15cm許アリ。秋日、簇葉心ニ莖ヲ抽クコト30–60cm許、繁ク綠色枝ヲ分ツ。小枝上ニ穗狀ヲ成シテ多數ノ小花ヲ着ケ、一側ニ向ヒ、花下ニ綠色ノ三苞アリ。萼ハ筒ヲ成シテ五裂シ、白色ノ乾膜質ヲ呈シ、宿存ス。花冠ハ五深裂シ、裂片ハ凹頭ノ狹箆狀ヲ成シ、上部黃色、下部白色ヲ呈ス。雄蕋ハ五。五花柱アル一子房アリ。和名濱匙ハ此種海邊ニ生ジテ其葉匙狀ヲ成スニ基ク。

第684圖

いそまつ科



いそまつ

一名 いそはなび

Limonium arbusculum *Makino.*

(=Statice arbuscula *Maxim.*)

本邦南部ノ暖地海岸ニ生ズル亞灌木式ノ多年生草本。莖ハ通常分岐シ、古キ部分ハ皮部黑色ニシテ皺質ヲ成シ且鱗片狀ニ分裂シ、其狀宛モくろまつノ幹ノ如シ。葉ハ多數莖頂ニ簇生シ、小形ニシテ厚質、箆形、圓頭、乾ケバ一種ノ皺ヲ生ズ。八九月、葉中ヨリ一二莖ヲ抽キ、分枝セル穗狀花序ヲ成シ、小穗ハ無柄ニシテ稍疎ニ花軸ニ配列シ一二花ヨリ成リ外部ニ廣狹緣ノ苞ヲ具フ。萼ハ筒形、先端五齒ヲ具ヘ、下部ニハ粗毛アリ。花冠ハ筒狀鐘形ニシテ上部五裂シ淡紫色ヲ呈シ乾皮質ナリ。雄蕋五、花筒內ニ潛在ス。雌蕋一、子房小形倒卵形、五花柱アリ。果實ハ狹長ナル長橢圓形。之レニ類スル者ニきばないそまつ (L. Wrightii *O. Kuntze*=Statice Wrightii *Hance.*) アリテ黃花ヲ開ク。和名磯松ハ其草狀ヲ海邊ノ松樹ニ擬セシ者ナリ、又磯花火ハ磯邊ニ在テ莖ヲ岐チ各莖頂ニ叢葉ノ在ル其草狀ヲ花火ニ喩ヘシナリ。漢名 石蓯蓉幷ニ石松(共ニ誤用)

こくたん
はまさじ　はまじさ
いそまつ　いそはなび

→ さくいん

はまかんざし

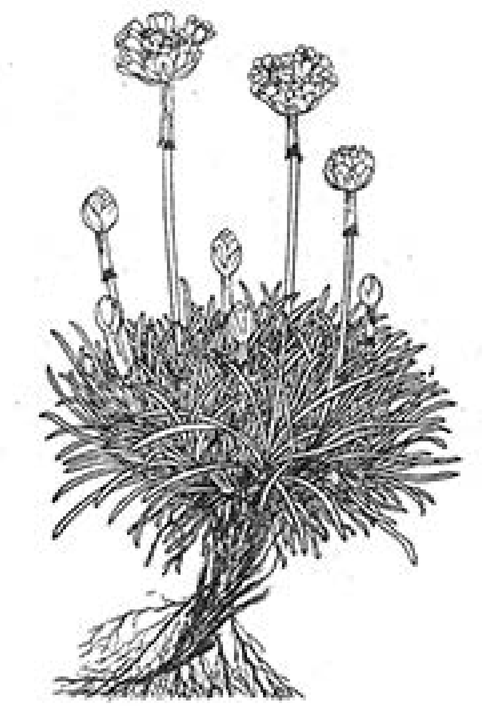
Statice Armeria *L.*

(=Armeria vulgaris *Willd.*;
A. maritima *Willd.*)

歐洲北米等ニ產スレドモ我千島ニモ見ル多年生草本ニシテ、園藝植物トシテ外國ヨリ舶來セシ者ハ通常庭園ニ培養セラル。一株ニ多數ノ狹線形葉ヲ密ニ叢生シ、質柔弱ニシテ單脈アリ。春日、葉間ヨリ莖ヲ抽クコト高サ10–15cm許、莖端ニ頭狀ヲ成シテ多數ノ紅色小花ヲ攅メ開キ、乾膜質ノ苞ヲ以テ之レヲ護シ、總苞狀ヲ成シ、其最外二三片ノ苞ハ下方ニ反向シテ鞘狀ト成リ、莖ノ上梢部ヲ包ム。萼ハ筒ヲ成シテ五裂シ、花冠ハ五深裂シ、五雄蕋、一雌蕋アリ。

第685圖

いそまつ科



るりはこべ

Anagallis arvensis *L.*

var. caerulea *Gren. et Godr.*

(=A. caerulea *Schreb.*)

元來外來品ナレドモ今ハ我邦中部以南ノ地ニ野生セル一年生草本。莖ハ匍匐シテ分枝シ上部斜上シ、方形綠色ニシテ細長ナリ。葉ハ對生シ無柄ニシテ卵形ヲ成シ先端ハ尖リ底部ハ心臟形ヲ呈シ全邊ナリ。春日纖長ナル小梗ヲ葉腋ニ單生シ、碧色ノ小花ヲ開ク。萼ハ五片、披針形ヲ成シテ尖ル。花冠ハ輻形ニシテ五裂シ、裂片ハ卵圓形ニシテ鈍頭ナリ。五雄蕋アリテ花冠裂片ニ相對シ、花絲ニ絨毛アリ。一雌蕋。花後蒴果ヲ結ビテ下向セル果梗ニ着キ、小球形ヲ呈シ基部ニ萼片ヲ宿存シ、熟シテ蓋裂シ細種子ヲ出ス。赤キ花ヲ開ク者ハ此母種ナリ、あかばなるりはこべ (A. arvensis *L.*=A. phoenicea *Lam.*) ト云フ。和名瑠璃繁縷ハ草狀はこべニ似テ藍色花ヲ開クヲ以テ云フ。

第686圖

さくらさう科



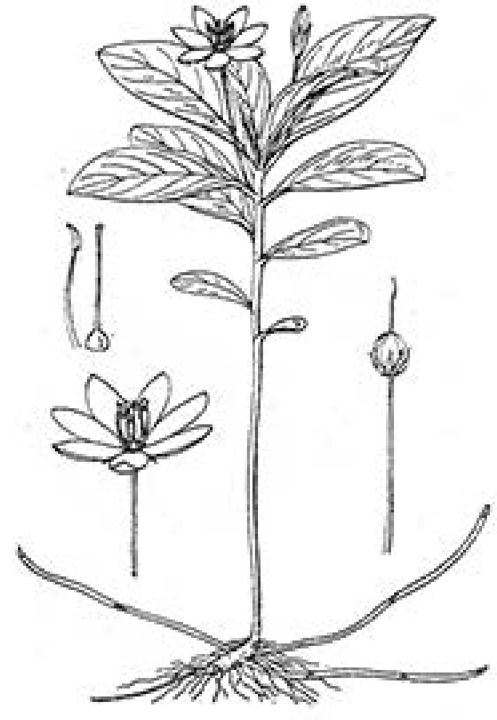
つまとりさう

Trientalis europaea *L.*

高山又ハ高原ニ生ズル多年生ノ草本ニシテ、地下ニ白色絲狀ノ地下莖ヲ引ク。莖ハ直立シテ高サ10cm內外、細長單一ニシテ分枝セズ。葉ハ莖ニ互生シ、廣披針形ニシテ尖リ、全邊ニシテ質薄ク、短柄アリ、下部ノ葉ハ小形ニシテ離在シ數少ク、梢ニ至テ漸ク大ニ、數葉相接シテ輪生樣ヲ呈ス。夏日、梢葉腋ヨリ纖長ナル花梗ヲ出シ、梗頂ニ白色ノ一花ヲ着ク、花徑1.5cm許、萼七片、狹披針形ニシテ尖ル。花冠七深裂、平開シ、長橢圓形ニシテ尖リ、回旋襞ヲ成ス。七花瓣、七雄蕋、一雌蕋アリ。蒴ハ小形ニシテ殼片縱ニ開裂シ、游離中心胎座ニ數種子アリ。

第687圖

さくらさう科



はまかんざし　まつばかんざし　あるめりあ
るりはこべ
つまとりそう

第688圖



さくらさう科

やなぎとらのを

Naumbergia thyrsiflora *Reichb.*
(＝Lysimachia thyrsiflora *L.*)

中部以北ノ寒冷ナル濕原ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ多節ニシテ匍匐シ各節ヨリ多數ノ鬚根ヲ發出ス。莖ハ無毛、直立シテ30cm内外アリ。葉ハ長サ5-7cm許、無柄ニシテ對生シ、披針形又ハ線狀長橢圓形ニシテ漸尖頭、底部ハ梢鈍形ヲ成ス。夏日、葉腋ニ有柄ノ短總狀花序ヲ出シ多數ノ花ヲ密簇スレドモ其花序ハ葉ヨリ短ク且葉間ニ隱見シテ顯著ナラズ。花ハ黃色。萼片ハ六ニシテ狹シ。花冠ハ萼ヨリ長ク深裂セル六片ハ狹長ニシテ鈍頭。六雄蕋ハ花冠ヨリ超出シ、花絲纖長。子房細小、花柱ハ雄蕋ヨリ低シ。果實ハ小球形ニシテ集團シ、熟スレバ開裂ス。和名ハ柳虎の尾ノ意ニシテ其葉ハやなぎ葉ノ如ク、其花穗ハとらのを(をかとらのを)ノ如ケレバ云フ。

第689圖



さくらさう科

をかとらのを

一名　とらのを

Lysimachia clethroides *Duby.*

山地•原野ニ生ズル多年生草本。地下莖ヲ引キテ繁殖シ、高サ90cm許アリ。莖ハ單一、圓柱形ニシテ直立シ、基部紅色ヲ呈ス。葉ハ互生シ、有柄ニシテ長橢圓狀披針形ニシテ尖リ、全邊ニシテ縁毛アリ、葉肉中ニ細微ナル油點ヲ散布ス。夏日、莖頭ニ總狀花穗ヲ成シテ一方ニ傾キ、多數ノ有梗白花ヲ密着シ、毎花下ニ線形ノ綠苞アリ。萼ハ綠色五片ニシテ宿存ス。花冠ハ五深裂。五雄蕋、一雌蕋アリ。花後多數ノ圓キ蒴果ヲ結ブ。從來用キシ漢名ノ珍珠菜ハ誤用、又扯根菜ヲ之レニ用ウルモ亦誤ナリ。和名岡虎の尾ハ此種岡ナドニ生エテ、其花穗獸尾ノ如ケレバ云フ。

第690圖



さくらさう科

ぬまとらのを (珍珠菜)

Lysimachia Fortunei *Maxim.*

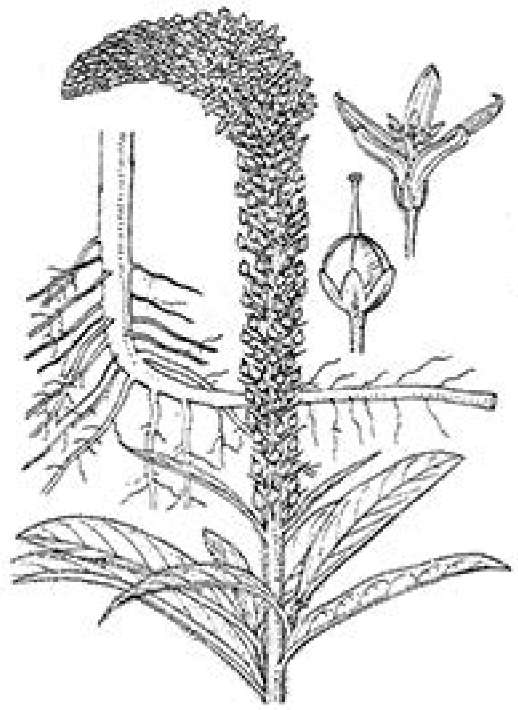
水邊ノ濕地ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ、地下莖ヲ引キテ繁殖シ、往々群ヲ成ス。莖ハ直立シ、高サ30cm餘、分枝セズ、其基部ハ紅色ヲ帶ブ。葉ハ互生シ、披針形、全邊ニシテ毛ヲ帶ビズ。夏日、莖頂ニ直立ノ總狀花穗ヲ成スコト10cm内外、白色ノ有梗花ヲ開ク。萼ハ綠色五片ニシテ宿存シ、各片鈍頭ヲ成ス。花冠ハ五深裂シ、裂片ハ鈍頭、長橢圓形。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ小ニシテ圓形ナリ。
漢名　宿星菜(誤用)

のぢとらのを

Lysimachia barystachys *Bunge.*

平野或ハ岡原ニ於ケル稍濕潤ノ草地ニ生ズル多年生草本。高サ50-70cm許、全株短粗毛ヲ密布ス。根莖ハ地中ニ横行ス。莖ハ直立シテ通常枝ヲ分タズ、圓柱形、綠色。葉ハ線狀長橢圓形、鈍頭、銳底ニシテ多數莖上ニ互生シ、長サ3-5cm許アリ、葉腋ニ短縮セル小枝ヲ有シテ小形葉ヲ着ク。晩春初夏ノ候、莖頂ニ密ニ白花ヲ着ケシ總狀花序ヲ出シ開花期ニハ一方ニ傾キ花ノ開クニ從テ直立ス。花ニハ短梗アリ、細狹ノ綠苞アリテ其長サ稍小梗ト相等シ。萼ハ綠色小形ニシテ五深裂ス。花冠ハ徑1cm未滿ニシテ五深裂シ裂片ハ長橢圓狀披針形ヲ呈ス。五雄蕋アリテ花冠裂片ノ半長アリ。子房ハ小ニシテ花柱ハ直立シ雄蕋ヨリ低シ。蒴果ハ小球形ニシテ多數直立セル果穗ニ着キ熟シテ日ヲ經レバ赤褐色ト成ル。果内ニ細子多シ。和名ハ野路虎の尾ニシテ此種原野ノ路傍ニ生ジ其草とらのを即チをかとらのをニ似タレバ斯ク云フ。

第691圖



さくらさう科

さはとらのを (星宿菜)

Lysimachia candida *Lindl.*
var. leucantha *Makino.*

水邊濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30cm内外アリテ叢生シ、質軟カナリ。莖ハ直立シ、多クハ分枝セザレドモ、時ニ梢ニ小枝ヲ分ツコトアリ、又梢葉腋ニハ不發育ノ枝ヲ着ケ、二三小葉ヲ有スルコトアリ。莖ヲ通ジテ多數ノ全邊細長葉ヲ互生ス。夏日、莖末ニ總狀花穗ヲ成シテ細長梗アル多數ノ白花ヲ開ク、花穗初メ短カケレドモ果時ニハ長ク延ブ。綠萼ハ五片、裂片ハ卵形ニシテ尖ル。花冠五深裂シ、裂片長橢圓形。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ小ニシテ圓形ヲ呈シ、宿存萼ヨリ短カシ。

第692圖



さくらさう科

ぎんれいくゎ

一名　みやまたごばう

Lysimachia decurrens *G. Forst.*
var. acroadenia *Makino.*
(＝L. acroadenia *Maxim.*)

諸國ノ山中多濕ノ陰地ニ生ズル多年生直立草本ニシテ高サ30-60cm、全株無毛ナリ。莖ハ分枝シ稜角アリ、又葉裏ト共ニ一面ニ紫點ヲ布ク。葉ハ長橢圓形、兩端尖リ、全邊、長サ10cm内外、質軟ク、有翼ノ長柄ヲ具フ。夏日、梢頭ニ總狀花序ヲ立テテ小白花ヲ綴リ、花軸ハ初メヨリ眞直ニシテ小梗ハ斜メニ開出シ、苞ハ絲狀銳形ヲ成シテ略ボ小梗ノ半長アリ。萼ハ五裂シ、裂片ハ卵狀銳形ヲ成シテ尖レリ。花冠ハ萼ヨリ超出シ、五裂片ヲ成セドモ正開セズ、裂片ハ廣橢圓形ニシテ圓頭ヲ有シ基部ハ短ク狹窄ス。五雄蕋ハ花冠喉下ニ着キテ花冠ト同高ナリ。子房ハ小ニシテ卵圓形、花柱ハ直立シテ微ニ雄蕋ヨリ低シ。蒴果ハ圓小ニシテ熟スレバ上部五裂シテ細種子ヲ出ダス。和名ハ銀鈴花乎、又深山田牛蒡乎、而シテ此名共ニ能ク其眞ヲ顯ハサザルニハ非ザル乎ヲ想フ。

第693圖



さくらさう科

第694圖



さくらさう科

こなすび

Lysimachia japonica *Thunb.*

原野山足等ニ生ズル普通ノ多年生草本ニシテ細毛ヲ帶ブ。莖長サ9-15cm内外アリテ數莖叢生シ、通常四方ニ横斜シテ多少地ニ臥ス。葉ハ對生シテ葉柄ヲ有シ、卵圓形、全邊ニシテ小形ナリ。夏日、葉腋ニ黄色ノ有梗ノ一花ヲ着ク。綠萼五片、各片線形ニシテ尖ル。花冠五深裂シ、五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ下向シ、球形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、熟スレバ殼片五縱裂シ、種子ヲ出ス。和名小茄子ハ其果實ノ狀ニ基ク。

第695圖



さくらさう科

はまぼっす

Lysimachia mauritiana *Lam.*

海岸ニ生ズル二年生草本ニシテ、高サ20cm内外、通常基部ヨリ枝ヲ分チ、莖本往々紅色ヲ呈ス。葉ハ多肉ニシテ互生シ、篦狀倒披針形ニシテ尖ラズ、全邊ニシテ葉面光澤アリ。莖ノ未ダ伸ビザル時ハ多數相集リテ相重疊ス。五六月頃、莖梢ニ直立セル總狀花穗ヲ成シテ多數ノ長梗白花ヲ着ケ、花穗初メハ短縮ス。綠萼五片。花冠五深裂。五雄蕋、一雌蕋アリ。花後圓キ蒴果ヲ結ビ、果皮固ク、頂ニ小孔ヲ開キテ開裂シ、多數ノ小種子ヲ出ス。和名濱拂子ノ濱ハ海邊ニ生ズルノ意、拂子ハ蓋シ其果穗ノ狀ニ由リシモノナラン。

第696圖



さくらさう科

くされだま（黄連花）

一名　ゆわうさう

Lysimachia vulgaris *L.*
var. davurica *R. Knuth.*

山地原野ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ約1m内外、地下莖ヲ引ク。莖ハ單一ニシテ直立ス。葉ハ對生或ハ三、四片輪生シ、披針形或ハ線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、全邊ナリ。夏秋ノ間、莖梢ニ圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ有梗黄花ヲ開ク。萼五片ニシテ尖ル。花冠ハ五深裂。五雄蕋アリテ花絲ノ本ハ聯合ス。一雌蕋。蒴果ハ圓ク、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ草れだまノ意ニシテ腐れ玉ニ非ズ、卽チまめ科ノれだまヲ聯想セシムル黄花ヲ開キテ草質ナルガ故ナリ、一名ノ硫黄草ハ其花色ニ基ク。

こなすび
はまぼっす
くされだま　いおうそう

→ さくいん

もろこしさう（排草）

一名　やまくねんぼ

Lysimachia sikokiana *Miq.*
（＝L. Foenumgraecum *Hance*;
L. simulans *Hemsl.*）

中部以南暖地ノ山中又ハ海岸ニ近キ地ニ生ズル多年生草本。高サ20-50cm許、全株痩長、稍硬質、無毛ニシテ芳香アリ。莖ハ稜線アリ紫色ヲ帶ビ初冬ニ入リテ枯ル。葉ハ莖ノ上半ニ集リ長柄アリテ互生シ、披針形ニシテ長サ5-10cm、兩端鋭尖形ヲ成シ、全邊ナレドモ多少ノ波狀ヲ呈ス。初夏、葉腋ニ細長梗ヲ開出シテ其先端ニ黄花ヲ開キ下ニ向フ。萼ハ綠色ニシテ五深裂シ、裂片ハ卵形ヲ成シテ末長ク尖リ緣毛アリ。花冠ハ五深裂、裂片ハ長橢圓狀披針形、鈍頭、全邊ニシテ多少背反セリ。雄蕋ハ五、花絲極メテ短ク、黄色葯ハ大ニシテ直立シ相接セリ。蒴果ハ小球形ニシテ果皮平滑、薄クシテ硬ク灰色ヲ呈シ、果梗ハ花後伸長シテ往々6cmヲ超ユ。和名唐土草ハ人アリ渡來草ト誤認セシヨリ邊リニ斯ク名ケシ乎、山九年母ハ山地ニ生ジテ香氣アルコトくねんぼノ如ケレバ云フ。

第697圖



さくらさう科

さくらさう

Primula Sieboldi *Morren*
forma spontanea *Takeda.*

河畔ノ原野或ハ山原ニ生ジ、又往々庭園ニ栽培スル多年生草本。地下莖ハ短クシテ横斜シ、前後ニ鬚根ヲ有ス。葉ハ根生シテ叢出シ、毛アル長柄ヲ有シ、橢圓形ニシテ邊緣ハ淺ク分裂シ、裂片ニ少鋸齒アリ、葉質薄ク、毛アリ。四月ノ候、葶ヲ抽テ葉ヨリ高ク、頂末ニ繖形ヲ成シテ紅紫色ノ數花ヲ着ク。綠萼五深裂、裂片狹クシテ尖ル。花冠ハ高盆形ヲ成シテ稍長キ筒部ヲ有シ、舷部五裂シ、裂片ハ其頭淺ク二裂ス。五雄蕋、一雌蕋、花冠筒內ニ在リ、株ニヨリ長花柱花、短花柱花ノ二形花ヲ開クコト同屬ノ他種ト相同ジ。蒴果ハ壓扁セル球狀短圓錐形ニシテ蓋裂シ、宿存萼ヲ伴フ。培養品ニハ花色ノ變化多ク、其數二三百品アリ。和名ハ櫻花ニ似タル花形ニ基ク。

第698圖



さくらさう科

くりんさう

Primula japonica *A. Gray.*

山間ノ濕地ニ生ジ、或ハ觀賞品トシテ人家ニ栽植スル多年生草本。葉ハ數葉根生シ、廣闊ニシテ倒卵狀長橢圓形ヲ成シテ邊緣ニ細鋸齒アリ、下部ハ葉柄ト成リ、紅色ヲ呈ス。五六月、叢葉中ヨリ高ク直立セル葶ヲ抽キ、紅紫色ノ花花軸ニ輪生シテ數層ヲ成シ、每花小梗ヲ有ス。綠萼五裂シ、裂片短シ。花冠ハ高盆形ニシテ下ハ筒ヲ成シ、舷部ハ五裂シ、裂片凹頭ヲ有ス。五雄蕋、一雌蕋花冠筒內ニ在リ。蒴果ハ圓形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。本種ハ本邦產本屬中ノ最大者ニシテ其王者タリ。和名九輪草ハ其輪生セル花ノ九層卽チ多層ヲ成スヲ意味ス。

第699圖

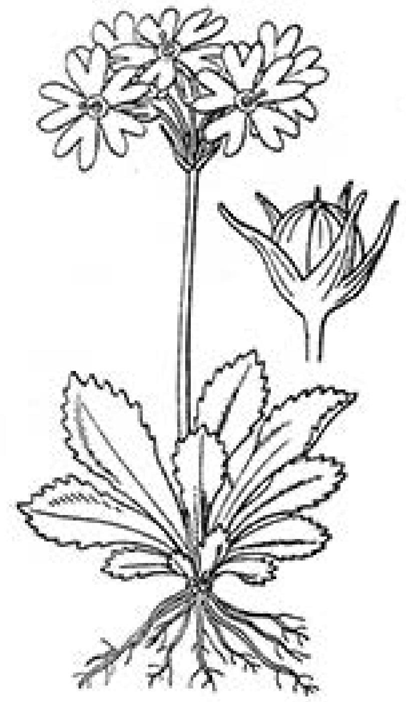


さくらさう科

もろこしそう　やまくねんぼ
さくらそう
くりんそう

さくらさう科

第７００圖



なんきんこざくら

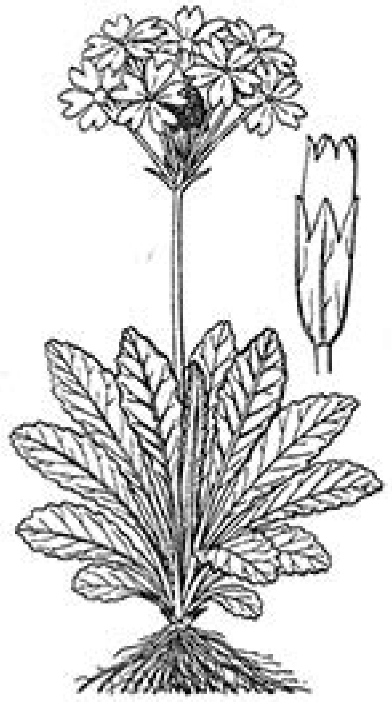
一名　はくさんこざくら

Primula cuneifolia *Ledeb.*
var. hakusanensis *Makino.*

高山ノ濕地ニ生ズル多年生草本。葉ハ根生シ、一株ニ數葉ヲ叢生シテ質厚ク、倒卵狀楔形ニシテ下部漸次ニ狹窄シ、前緣ニ尖リタル鋸齒ヲ列シ、鋸齒ハ多少重複ス。夏日、葉中ニ直立セル葶ヲ抽クコト10cm內外ニシテ葉ヨリモ高ク、頂ニ紅紫色ノ數花ヲ繖形ニ着ク。綠萼五深裂。花冠ハ高盆形ニシテ下部筒ヲ成シ、舷部五裂シ、裂片二尖裂ス。五雄蕋、一雌蕋花筒內ニ在リ。蒴果ハ圓ク、宿存萼ヲ伴フ。和名南京小櫻ハ蓋シ往時本種ヲ遠來ノ珍品トシテ南京ノ語ヲ之レニ加ヘシモノナラン。然カシ南京トハ固ヨリ何ノ緣モナキモノナリ。

さくらさう科

第７０１圖



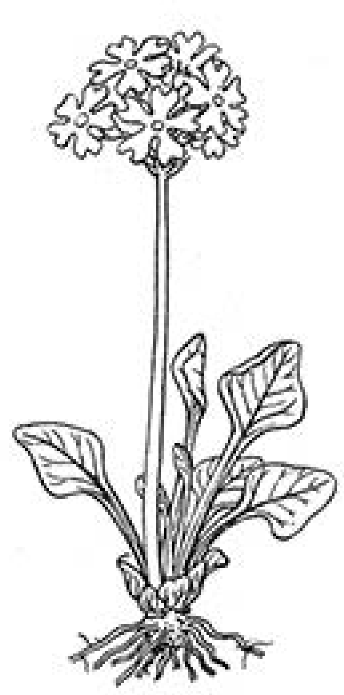
ゆきわりさう

Primula farinosa *L.*
var. modesta *Makino.*

高山ニ生ズル多年生ノ小草本。葉ハ根生シテ數葉或ハ多葉ヲ叢生シ、長橢圓狀倒披針形ニシテ邊緣ニ鈍齒アリ。下部ハ柄ト成リ、葉面ハ皺縮シ、裏面ニ硫黃粉ヲ布ク。夏日、叢葉間ニ葶ヲ抽テ葉ヨリモ高ク、長サ10cm內外アリ、葶末ニ繖形ヲ成シテ可憐ナル淡紫色ノ有梗小花ヲ開ク。萼鐘狀五裂。花冠ハ高盆形ニシテ下ハ筒ヲ成シ、舷部ハ五裂シ、裂片更ニ二裂ス。五雄蕋、一雌蕋花筒內ニ在リ。蒴果ハ筒狀ヲ成シテ口緣短ク五片ニ開裂シ、下ニ宿存萼ヲ伴フ。和名雪割草ハ高山ニ在テ解雪後早ク開花スルヨリ名ケシモノナリ。

さくらさう科

第７０２圖



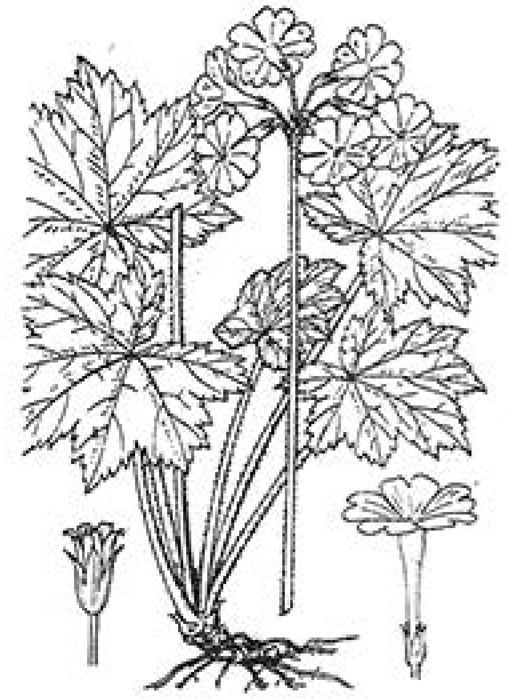
ゆきわりこざくら

Primula farinosa *L.*
var. Fauriae *Miyabe.*

高山地帶ニ生ズル多年生草本ニシテ特ニ我邦北地ニ見ル。葉ハ根生シテ叢ヲ成シ、菱狀卵圓形ヲ成シテ鈍齒ヲ具ヘ、長柄ヲ有ス、葉裏ニ硫黃色ノ粉ヲ布キ、表面ハ綠色ナリ、花後ニハ增大スルコトゆきわりさう等ト相同ジ。夏日、葉中ヨリ10cm許ノ葶ヲ抽テ直立シ、葉ヨリ高ク、頂ニ繖形狀ヲ成シテ有梗ノ紅紫花ヲ着ク。萼ハ五裂。花冠ハ高盆形ニシテ舷部五裂シ、裂片二裂ス。五雄蕋、一雌蕋花筒內ニ在リ。蒴果ハ筒狀ニシテ口部短ク五裂シ、下ニ宿存萼ヲ伴フ。

→ さくいん

第７０３圖



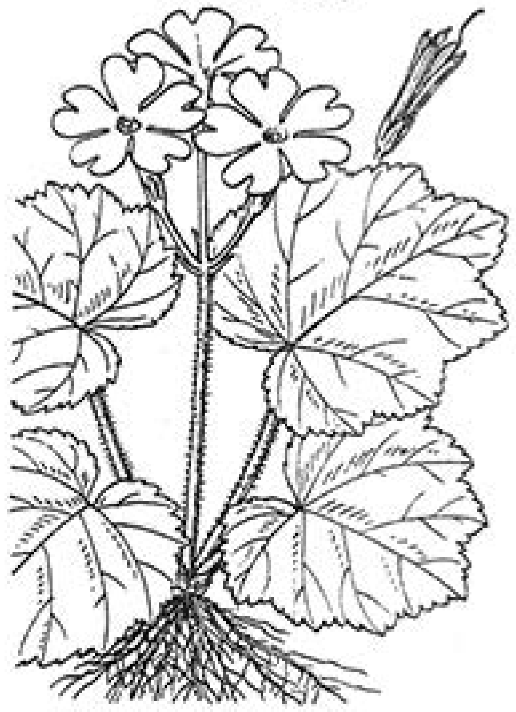
さくらさう科

おほさくらさう

Primula jesoana *Miq.*

我邦中部以北高山帶ノ向陽濕潤地ニ生ズル多年生草本。高サ30cmニ達シ、全株多クハ短毛ヲ布ケドモ又平滑無毛ノ者アリ。根莖ハ短クシテ横斜シ鬚根ヲ發出ス。根葉ハ長柄アリテ簇立シ、腎臟狀圓形、下部ハ深心臟底ヲ成シ、徑5cm內外ヲ算シ、掌狀ニ七淺裂或ハ七尖裂シ、裂片ハ三角狀ニシテ更ニ缺刻樣ノ鋸齒アリ、表面ハ平坦ニシテ主脈ノミ稍陷凹シ、少シク光澤アリ。七八月ノ候、葉間ヨリ眞直ナル花莖ヲ挺出シ、頂ニ紅紫色ノ有梗花ヲ一二段ノ輪繖狀ニ着ケ、其一段ニハ五六花アリ。梗本ニ數片ノ綠色小形苞アリ。萼ハ綠色ニシテ鐘狀ヲ成シ五裂片ニ尖裂シテ裂片尖レリ。花冠ハ高脚盆狀ヲ成シテ下ニ長筒アリ、舷部ハ五深裂シテ平開シ凡15mmノ徑アリ、裂片ハ倒心臟形ヲ呈シ先端凹入ス。五雄蕋花筒內ニ潛在ス。子房ハ小ニシテ圓ク花柱ハ直立ス。蒴果ハ下ニ宿存萼ヲ伴ヒテ其レヨリ超出シ五殼片ニ開裂ス。和名ハ大櫻草ニシテ大形櫻草ノ意ナリ。

第７０４圖



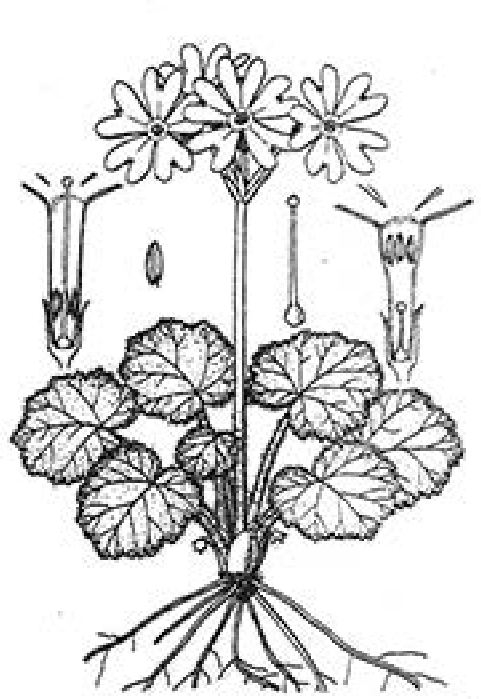
さくらさう科

いはざくら

Primula tosaensis *Yatabe.*

我邦中部以西ノ山地岩上ニ生ズル多年生草本。葉ハ根生シテ軟毛アル長柄ヲ有シ、圓形ニシテ底部心臟形ヲ呈シ、葉緣ハ淺裂シ、裂片ニ不齊ノ低齒アリ。初夏ニ葉心ヨリ直立セル葶ヲ抽キ、頂端ニ少數ノ有梗紅紫花ヲ繖形ニ開ク。綠萼五裂シテ裂片尖ル。花冠ハ高盆形ニシテ舷部五裂シ、裂片二淺裂ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ瘦圓柱形ニシテ五縱裂ス。

第７０５圖



さくらさう科

こいはざくら

Primula Reinii *Franch. et Sav.*

本州中部ノ山中、岩石多キ地ニ生ズル多年生草本。高サ10cmニ滿タズ。葉ハ株本ヨリ簇生シテ柄アリ、圓狀腎臟形ニシテ深心臟底、徑2-3cm許、但シ花時ニ在テハ尙小形ナリ、邊緣極メテ淺ク掌狀ニ分裂シ、裂片ハ更ニ鋸齒ヲ具フ、上面ハ平坦、初メ多毛ナレド後ニ稀少ト成リ、裏面ハ柔軟毛密布シ葉柄ト共ニ赤褐毛ヲモ生ズ。晩春、其葉尙幼嫩ナル時花莖既ニ長ジテ頂ニ紅紫色ノ美花ヲ開キ、艷麗頗ル觀ルニ足レリ。花ハ小梗ヲ有シテ三四箇輪繖狀ニ集合シ、徑2cm內外アリ、小梗本ニハ數片ノ綠色小形苞アリ。萼ハ綠色ノ鐘形ニシテ毛無ク、五裂シテ裂片ハ鈍頭。花冠ハ高脚盆形ニシテ下ハ花筒ト成リ、舷部ハ平開シテ五深裂シ、裂片ハ倒卵形ヲ呈シ先端二尖裂シ裂罅ニ一ノ微小片アリ。五雄蕋花筒內ニ在リ、株ヲ異ニスル花ニ由テ其位置ニ高低アリ。子房ハ小ニシテ圓ク、花柱ニ長短アリ。和名ハ小岩櫻ニシテ小形ナルいはざくらノ意ナリ。

第706圖

さくらさう科



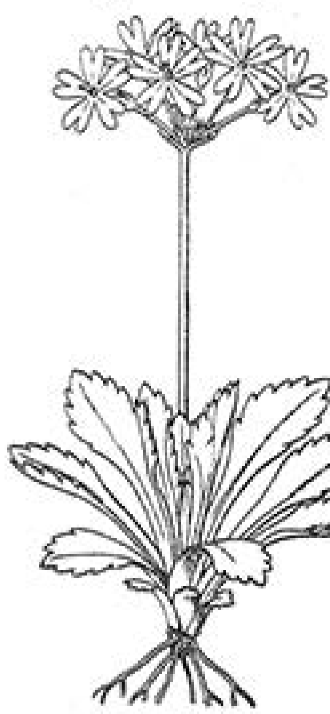
ひめこざくら

Primula macrocarpa *Maxim.*

特ニ陸中國早池峰山ニ產スル多年生ノ小草本ニシテ稀品ナリ。葉ハ極メテ小ニシテ數片根生シ、圓形或ハ橢圓形ニシテ葉緣ハ不齊ナル尖鋸齒ヲ成シ、綠色ニシテ基部ハ葉柄ト成ル。夏日、葉心ニ直立セル一莖ヲ抽キ、繖形狀ニ少數ノ有梗小白花ヲ着ク。綠萼五裂シテ裂片尖ル。花冠ハ高盆形、舷部五裂シ、裂片二裂ス。五雄蕊、一雌蕊花筒內ニ在リ。蒴果ハ圓柱形ニシテ宿存萼ヨリ超出ス。

第707圖

さくらさう科



ひなざくら

Primula nipponica *Yatabe.*

中部及北部日本ノ高山向陽ノ濕地ニ生ズル多年生小草本。葉ハ小ニシテ根生叢出シ、卵狀ニシテ下部ハ長ク楔形ヲ呈シテ葉柄狀ト成リ、上部ニ粗ナル單鋸齒ヲ有シ、葉脈不明ナリ。夏日、一條、極メテ稀ニ二條ノ直立且細長ナル綠莖ヲ抽キ、白色ノ小形有梗花ヲ繖形狀ニ着ク。綠萼五裂。花冠ハ高盆形ニシテ喉口黃色ヲ呈シ、舷部ハ五裂シ、裂片二裂ス。五雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ卵形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。

第708圖

さくらさう科



きばなのくりんざくら

Primula veris *L.*

歐洲原產ノ多年生草本ニシテ培養セラル。葉ハ根生シテ叢出シ、卵形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ翅緣ノ葉柄ヲ有シ、葉面皺縮シ、裏面ニハ細毛ヲ帶ブ。初夏ノ候、細毛アル莖ヲ葉心ニ抽テ直立シ、頂ニ繖形ヲ成シテ有梗花ヲ攢簇シ、側方ニ向ヘリ。花ハ香氣アリテ通常黃色ヲ呈セリ。萼ハ五脊アル鐘狀ニシテ五淺裂シ、淡白色ヲ呈ス。花冠ハ高盆形ヲ成シ、舷部小ニシテ萼筒ヨリ短ク、五裂シテ裂片凹面ヲ呈シ、倒心臟形ヲ成ス。五雄蕊、一雌蕊。蒴果ハ卵圓形ニシテ宿存萼內ニ位ス。

ひめこざくら
ひなざくら
きばなのくりんざくら

をとめざくら

一名　ひめさくらさう

Primula malacoides *Franch.*

第709圖

さくらさう科



支那原產ノ可憐ナル多年生草本ニシテ今ハ普ク溫室內ニ栽培セラル。全株淡綠色ヲ呈シ瘦長纖弱ノ觀アリ。葉ハ多數根生簇出シテ長柄ヲ具ヘ、柄ニハ毛多ク、葉片ハ廣卵形ニシテ缺刻狀鋸齒ヲ有シ、表面ハ淡綠色、皺質、無毛ナレドモ、裏面ハ粉白ナリ、夏秋ニ出ヅル葉ハ密ニ毛ヲ被フリ多少ノ紫朵ヲ見ル。五月頃葉間ニ數條ノ細長莖ヲ抽キテ直立シ、高サ30cm內外アリテ其下部ニハ無色ノ長キ竪毛アリ、莖梢ニ二三段ノ輪繖花序ヲ成シテ多數ノ小形淡紅花ヲ着ケ花軸ニハ白粉ヲ布ク。萼ハ鐘形ニシテ白粉ヲ着ケ、五裂片ハ短クシテ尖レリ。花冠ハ徑1cm許、筒部ハ短ク、舷部ハ平開シテ五深裂シ、裂片ハ倒心臟形ニシテ上端一缺アリ。五雄蕊花筒內ニ在リ。子房ハ小ナル卵形、一花柱直立シ亦花筒內ニ在リ。和名 乙女櫻并ニ姬櫻草ハ共ニ其開花セル可憐ノ草狀ニ基キ名ケシナリ。

たいみんたちばな

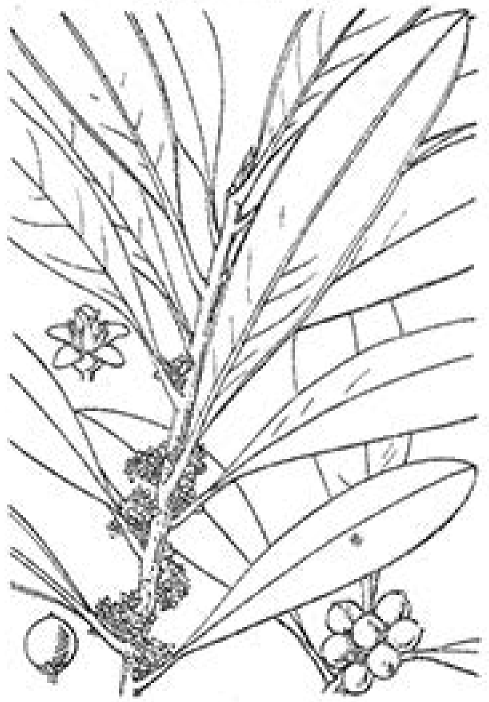
一名　ひちのき・そげき

Rapanaea neriifolia *Mez.*

(=Myrsine neriifolia *Sieb. et Zucc.*)

第710圖

やぶかうじ科



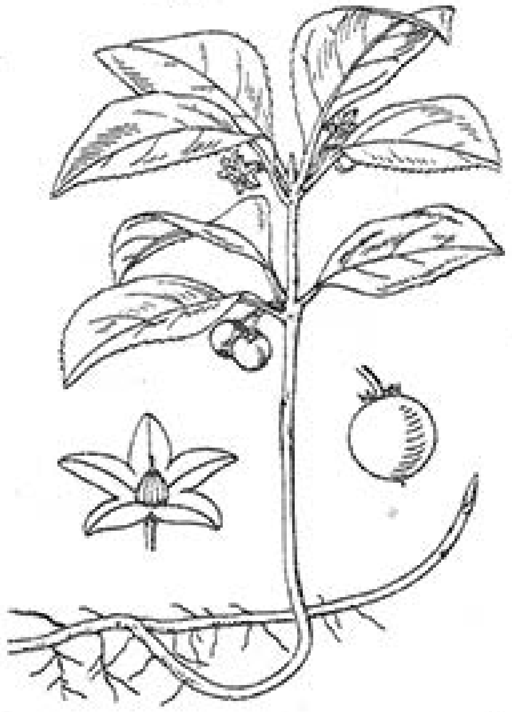
中部以南ノ暖地山林中ニ生ズル常綠小喬木ニシテ其大ナル者ハ高サ7m許、樹幹ノ徑25cm許ニ達シ、全株無毛ナリ。枝梗ハ往々長ク延ブ。葉ハ互生シ、葉柄アリ、倒披針狀長橢圓形或ハ倒披針形ヲ呈シ樹ニ由リ廣狹アリ、長サ8-15cm、幅10-25mm許アリテ全邊、鈍頭、長銳形底ヲ成シ、上面綠色下面淡綠色ヲ呈シ革質ニシテ葉緣外部ニ翻ハレズ。雌雄異株。花ハ短梗ヲ以テ葉腋ニ集簇シ四月ノ候ニ開キ、花徑凡3-4mmアリ。萼ハ小形ニシテ五裂ス。花冠ハ帶紫白色、五裂片アリテ平開ス。雄蕊ハ五箇、無花絲ニシテ直接花冠裂片ノ基部ニ着ク。一雌蕊、子房卵形、短花柱二岐ス。果實ハ核果樣ニシテ小球狀、直徑5-7mm許ニシテ枝上ニ集簇シ、深秋ニ成熟シテ紫黑色ヲ呈シ、一種子ヲ入ル。和名ハ大明橘ナリ、大明ハ明(みん)國ニシテ橘ハまんりやう屬ノたちばなヲ指スナラン、即チ明國產たちばなノ意ニシテ其國ノ產ナリト認メシニ由ルナラン乎、ひちのきノ意義不明、そげきハ削げ木ノ意ニシテ其木之レヲ折レバ忽チ容易ニ拆クル故云フ。

やぶかうじ (紫金牛)

Ardisia japonica *Bl.*

第711圖

やぶかうじ科



山地樹陰ニ生ジ、高サ凡10-20cmノ常綠小灌木ニシテ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。又往々觀賞ノ爲メ栽植セラル。葉ハ互生シ、長橢圓形ニシテ莖梢ニ集マリ、通常輪生樣ヲ呈シ、一二層ヲ成ス。葉緣ニ細鋸齒アリ。夏時、梢葉腋ニ花梗ヲ出シテ五裂輻狀ノ白色小花ヲ開キ、五萼片、五雄蕊、一雌蕊アリ。果實ハ球形ニシテ赤熟シ、葉間ニ隱見ス。

おとめざくら　ひめざくら　けしょうざくら
たいみんたちばな　ひちのき　そげき
やぶこうじ

第712圖



やぶかうじ科

つるかうじ

Ardisia villosa *Mez.*

(=Bladhia villosa *Thunb.* A. pusilla *DC.*)

中部以西ノ淺山丘陵ノ樹陰ニ生ズル常綠ノ低小灌木。莖ハ褐色ノ絨毛ヲ密生シ、其下部ハ地上ヲ匍ヒ、上部ハ傾上シテ高サ10-15cmアリ。葉ハ暗綠色ヲ呈シテ厚膜質、長サ2-3cmアリ、元來互生ナレドモ四五葉ヅツ輪生狀ニ集ル、橢圓形鈍頭ニシテ短柄ヲ具ヘ、粗齒牙緣ヲ成シ、兩面ニ絨毛ヲ被リ、羽狀支脈ヲ有ス、又莖ニ薄膜質ノ披針形鱗片葉ヲ生ズル部分アリテ五六月ノ候其腋ヨリ纎長ナル細梗ヲ出ダシ、先端二三岐シテ小白花ヲ着ケ下ニ向フ。萼ハ五尖裂シテ裂片尖リ細毛アリ。花冠ハ廣鐘形ニシテ五深裂シ、裂片ハ鈍頭狹卵形ニシテ開展ス。五雄蕋アリテ花冠裂片ト相對シ極メテ短キ花絲アリ。子房ハ小形、一花柱直立ス。果實ハ小球狀ノ核果様ニシテ冬日紅熟シ春ニ至ル。和名ハ蔓柑子ニシテ其莖蔓ヲ成シタル藪かうじノ意ナリ。

第713圖



やぶかうじ科

まんりゃう

Ardisia crispa *A. DC.*

多ク觀賞ノ爲メ栽培セラルルト雖ドモ又暖地ノ樹陰ニ生ズル常綠灌木ナリ。高サ凡 30-60cm、時ニ 1.5-2m ニ達スルモノアリ。莖ハ單一直立シ、葉ハ莖端互生シテ長橢圓形ヲ呈シ、厚クシテ光澤ヲ有シ、邊緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、稍皺曲ス。夏日、葉ヲ有スル小枝端ニ繖形ヲ成シテ五裂輻狀ノ小白花ヲ開キ、五萼片、五雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ繖梗ヲ具ヘ、球形ニシテ赤熟ス。園藝品ニハ淡黃色ノモノアリ。漢名 硃砂根(誤用)

第714圖



やぶかうじ科

からたちばな

一名　たちばな・かうじ

Ardisia punctata *Lindl.*

常綠小灌木ニシテ暖地ノ樹陰ニ生ジ、又觀賞ノ爲メ往々人家ニ栽植セラル。高サ凡 30cm 內外。葉ハ互生シ、披針形ニシテ 15cm 許ニ達シ、深綠色ニシテ其質厚ク、邊緣ニ低平ノ鈍鋸齒アリ。夏日、葉腋ヨリ3cm許ノ葉ヲ有スル花梗ヲ出シ、梗頂ニ繖形ヲ成シテ白色ノ小花ヲ開ク。花冠ハ深ク五裂シテ輻狀ヲ呈シ、五萼片、五雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ球形ニシテ通常赤熟シ、越年シテ尙落チズ。 漢名百兩金(誤用)

つるこうじ
まんりょう
からたちばな　たちばな　こうじ

第715圖



やぶかうじ科

いづせんりゃう

一名　うばがねもち

Maesa japonica *Mor. et Zoll.*

常綠灌木ニシテ山地ノ樹陰ニ生ズ。莖ハ疎ニ分枝シ、葉ハ有柄互生シ、長橢圓形ニシテ尖リ、葉緣ニ波狀粗齒ヲ具フ。長サ凡6-15cm許、かしノ葉ノ氣分アリ。初夏、枝上葉腋ニ凡1-3cm 許ノ總狀花穗ヲ生ジ、多數ノ短小梗細花ヲ花軸ニ着ク。花冠ハ短キ筒狀ヲ成シ、筒口淺ク五裂シ、五萼片、五雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ球狀ニシテ增大セル宿存花冠之レヲ包ミ、白色ヲ呈ス。和名伊豆せんりゃうハ伊豆伊豆山神社ノ社林中ニ多ケレバ云フ。漢名 杜莖山(誤用)

第716圖



つつじ科

すのき

一名　こうめ

Vaccinium hirtum *Thunb.*

(=V. Smallii *A. Gray.* var. minus *Nakai.*)

諸國ノ山地林間ニ生ズル落葉灌木。高サ 2m 內外ニシテ枝椏繁密ナリ。葉ハ互生シ極メテ短キ葉柄アリ、橢圓狀卵形或ハ披針狀卵形ニシテ長サ2cm內外、兩端尖リ或ハ往々鈍形、細毛ヲ生ジ中脈上ニハ更ニ密毛アリ、葉緣ニ細鈍鋸齒ヲ刻ム。五六月ノ候、前年ノ葉腋ヨリ二三花ヨリ成ル總狀花序ヲ出ダシ、綠白花ヲ開キ點頭シ往々多少褐紫朵アリ。萼ハ綠色細小ニシテ五深裂シ、裂片ハ短廣卵形ナリ。花冠ハ鐘形ニシテ長サ5mm內外、先端ハ極メテ淺ク五裂シ、裂片遂ニ多少背反ス。十雄蕋花內ニ在リ、葯ハ其上部管狀ニ伸長シテ末端二岐シ下ニ葯ヨリ短キ有毛ノ花絲アリ。子房ハ下位ニシテ短倒卵形ヲ成シ綠色ニシテ稜無ク、一花柱直立ス。果實ハ小球形ヲ成シテ黑熟シ平滑ニシテ稜無ク、頂端ハ五萼齒ヲ殘存ス。和名酢の木ハ葉ニ酸味アルヲ以テ呼べリ、小梅ハ梅實ニ酸味アレバ之レニ比セシナリ。

第717圖



つつじ科

うすのき

一名　あかもち・かくみのすのき

Vaccinium Buergeri *Miq.*

諸國ノ山林中ニ生ズル落葉灌木。高サ1m內外、多ク枝ヲ分チ細毛ヲ被フリ、新枝ハ綠色ナリ。葉ハ極短柄ヲ有シテ互生シ、卵形又ハ卵狀橢圓形、鋭頭鈍底ニシテ細毛アリ、之レヲ嚙ムニ酸味乏シク少シク苦味ヲ覺フ。花ハ短キ總狀花序ヲ成シ、二三花ヨリ成リ五六月ノ候ニ開ク。萼ハ綠色、細小ニシテ五深裂シ、裂片略ボ短卵狀三角形ニシテ尖レリ。花冠ハ淡褐紅白色、鐘形ヲ呈シ先端ハ極メテ淺ク五裂シ、裂片ハ反曲ス。雄蕋ハ十本アリテ葯胞ノ先端ハ細管狀ヲ呈シ頂孔ヨリ花粉ヲ吐出ス。子房ハ下位ニシテ短倒錐形ヲ呈シ稜アリ、一花柱アリテ直立ス。果實ノ未熟者ハ五縱稜アル短倒卵形ナレドモ成熟スレバ五稜アル橢圓形ト成リ赤色ヲ呈シテ液汁多ク、先端ハ陷凹シテ五片ノ宿存萼之レヲ周匝ス。和名臼の木ハ其果實ノ頭端凹入シテ臼ノ如ケレバ斯ク云フ、赤もちノ意ハ未ダ詳カナラズ、角實の酢の木ハ近來ノ新名ニシテ其果實ニ稜アレバ云フ。

いずせんりょう　うばがねもち
すのき　こうめ
うすのき　あかもじ　かくみのすのき

第718圖

つつじ科



なつはぜ

Vaccinium ciliatum *Thunb.*

落葉灌木ニシテ山地ノ林中ニ多シ。高サ2m内外、多ク分枝ス。葉ハ互生シ、橢圓形卵形或ハ長橢圓狀卵形ニシテ鋭頭、葉緣ニ刺毛ヲ生ズ。初夏、枝梢ニ長サ6cm許ノ總狀花穗ヲ成シ、横ニ出デテ淡黃赤褐色ノ鐘狀小花ヲ着ク。十雄蕋、一雌蕋アリテ子房ハ下位ヲ成ス。漿果ハ小球狀ヲ呈シ、上部ニ横界線ヲ印シ、帶褐黑色ニ熟シ、果面白粉アリ、小兒採リ食フ。

第719圖

つつじ科



くろうすご

Vaccinium ovalifolium *Smith.*

山地ニ生ズル落葉小灌木ニシテ分枝シ、高サ30cm–1m許。葉ハ殆ンド無柄ニシテ互生シ、橢圓形或ハ倒卵狀橢圓形ヲ成シ、全邊ニシテ長サ 2–3cm 許アリ。六七月頃、枝梢上ニ短梗アル白色ノ壺狀花ヲ下垂シ、壺口五淺裂シ、中ニ十雄蕋、一花柱アリ。子房ハ下位ニシテ萼短ク淺ク五裂ス。漿果ハ球形ニシテ熟シテ紫黑色ヲ呈シ、食シ得ベシ。和名ハ蓋シ黑臼子ノ意、臼ハ果頂ノ凹處ヲ指ス。

第720圖

つつじ科



しゃしゃんぼ（南燭）

一名　わくらは

古名　さしぶのき

Vaccinium bracteatum *Thunb.*

中部以西ノ淺山ニ多キ常綠灌木或ハ小喬木。高サ 2–3m許アリテ多ク分枝シ葉繁シ。葉ハ極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、卵形或ハ橢圓狀卵形ニシテ兩端尖リ上部ニハ低キ鋭鋸齒ヲ具ヘ、厚キ革質ニシテ滑澤ナリ。初夏ノ候、偏側性ノ總狀花序ヲ腋出シ、壺狀長鐘形ノ白花ヲ排列シテ垂レ、每花短小梗アリ、花ニ伴フ苞ハ革質ノ葉狀ヲ成シ多クハ花ヨリ大ニシテ且ツ花後ニ至ルモ幾存ス。萼ハ綠色小形ニシテ五深裂シ、裂片ハ三角形ナリ。花冠ハ長サ凡7mmアリ、長筒形ニシテ筒口五淺裂シ、裂片反曲ス。雄蕋十本アリテ花筒内ニ潛在シ、花絲稍長クシテ細毛アリ、葯胞ハ上部ニ延ビテ細管狀ヲ呈シ頂孔ヨリ花粉ヲ緣出ス。子房ハ下位ニシテ短ク、細毛アリ、花柱ハ花筒内ニ直立ス。果實ハ漿果ニシテ小球形、冬ニ入リテ紫黑色ニ熟シ多少ノ白霜ヲ帶ビ味甘酸ニシテ食フベシ。和名しゃしゃんぼハささんぼ卽チ小小ん坊ニシテ其實圓小ナレバ斯ク云フ、わくらはハ病葉ニシテ其紅色ヲ帶ビシ嫩葉ヲ病葉ニ擬シテ呼ビシ稱ナリ、古名ノさしぶのきモ亦しゃしゃんぼト同意義ナリ。

→ さくいん

第721圖

つつじ科



いはつつじ

Vaccinium praestans *Lamb.*

高山ニ生ズル草狀ノ落葉矮小灌木ニシテ長キ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ高サ僅ニ5–15cm許。葉ハ葉柄ヲ具ヘテ莖梢ニ集リ着キ、廣卵形或ハ橢圓形ニシテ短ク尖リ、葉緣ニ細微ノ鋸齒アリ。七月頃、鱗片間ニ花梗ヲ出シ、帶紅白色ノ一二小花ヲ開ク。花冠ハ鐘形、花口五淺裂シ、十雄蕋、一花柱アリ。子房ハ下位ナリ。漿果ハ紅熟シ、球形ニシテ直徑凡1cm餘、食スベシ。

第722圖

つつじ科



くろまめのき

Vaccinium uliginosum *L.*

高山ニ生ズル落葉小灌木ニシテ、高サ3–6cm ヨリ1–1.5mニ達シ、繁ク分枝シ、密ニ葉ヲ着ク。葉ハ小ニシテ褐色ノ小枝ニ互生シ、倒卵形ヲ呈シ、全邊、無毛ニシテ先端微凸尖アリ。七月、枝端葉間ニ有梗ノ二三壺狀花ヲ出ス。花冠帶紅白色ニシテ邊緣淺ク五裂ス。花中ニ十雄蕋、一花柱アリ。子房ハ下位ニシテ萼ハ五裂ス。漿果ハ球形ニシテ紫黑色ニ熟シ、食フベシ。採テじゃむヲ製ス。

第723圖

つつじ科

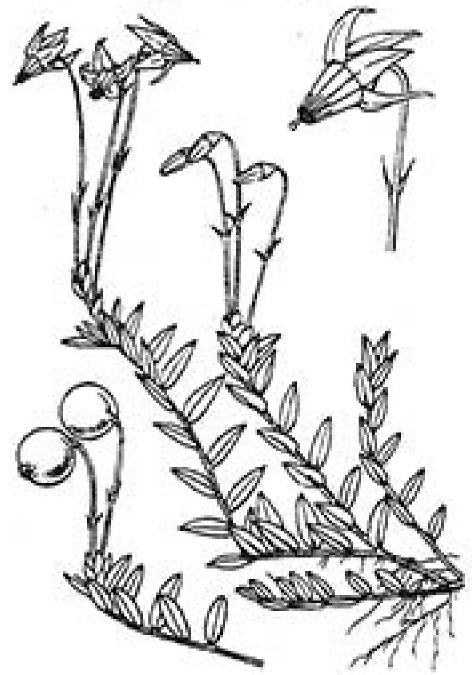


こけもも

Vaccinium Vitis-Idaea *L.*

常綠小灌木ニシテ普通ニ高山ニ生ジ、高サ凡 10–15cmアリ。地下莖ヲ引キ、細莖直立ス。葉ハ互生シテ密ニ着キつげ葉ノ態アリ、長橢圓形又ハ倒卵形ヲ呈シ、全邊ニシテ質厚シ。初夏、短キ總狀花穗ヲ成シテ通常四裂セル帶紅白色ノ鐘狀花ヲ開ク。八雄蕋、一雌蕋アリテ子房ハ下位ナリ。秋冬、球形ノ漿果ヲ結ビ、熟シテ紅色ヲ呈ス、直徑凡 7–10mm、食フベシ。味甘酸ニシテ往々鹽漬トス。樺太ニテハふれっぷト稱シ、酒ヲ造ル。漢名 越橘（蓋シ誤用）

第７２４圖



つつじ科

つるこけもも

Vaccinium Oxycoccus *L.*
(=Oxycoccus palustris *Pers.*)

高山ノ濕地ニみづごけ等ト共ニ生ズル常綠ノ草本狀小灌木。莖ハ匍匐シ、硬キ細線狀ニシテ長サ20cm內外。葉ハ小形ニシテ互生シ、卵狀長楕圓形、全邊ニシテ質硬ク、厚シ。七月頃、淡紅色ノ花ヲ開ク。花ハ細長有苞ノ梗ヲ有シテ莖頂ニ出デ、小ニシテ花冠深ク四裂シ、裂片反曲ス。漿果ハ球形ヲ呈シ、表面滑澤ニシテ紅熟シ、食フベク、採テじゃむヲ製スベシ。

第７２５圖



つつじ科

あくしば

Vaccinium japonicus *Miq.*

落葉灌木ニシテ山地ニ生ジ、高サ 30-90 cm ニ達シ、小枝ハ綠色ニシテ毛ナシ。葉ハ無柄ニシテ互生シ、卵形ニシテ邊緣ニ細鋸齒ヲ具フ。初夏、葉腋ニ下垂シテ長梗花ヲ開ク。萼ハ四裂シ、花冠ハ淡紅白色ニシテ四深裂シ、裂片ハ反卷ス、四雄蕋長ク花中ヨリ突出シ、嘴ノ如シ。花後赤色ノ小球果ヲ結ンデ下垂ス。

第７２６圖



つつじ科

うらしまつつじ

一名 くまこけもも

Mairania japonica *Makino.*

高山ニ生ズル草狀矮小ノ落葉灌木。長ク地下莖ヲ引キテ繁殖シ、地上莖ハ葉柄ノ殘基ニテ被ハレ、高サ3-6cm許。葉ハ葉柄ヲ具ヘテ上向セル枝端ニ叢生シ、鈍頭ノ倒卵形或ハ長倒卵形ニシテ邊緣細小ノ鈍鋸齒ヲ有ス。支脈羽狀ニシテ葉裏面ハ帶白細網紋ヲ呈ス。六月ノ候、二三ノ細梗ヲ嫩葉ノ間ニ出シテ黃白色ノ壺狀花ヲ開キ、花中ニ十雄蕋アリ。花後漿果ハ球形ニシテ黑紫色ニ熟ス。和名ハ裏縞つつじノ意、葉裏ノ縞樣網眼ニ基キ、曾テ三好學博士ノ命名。

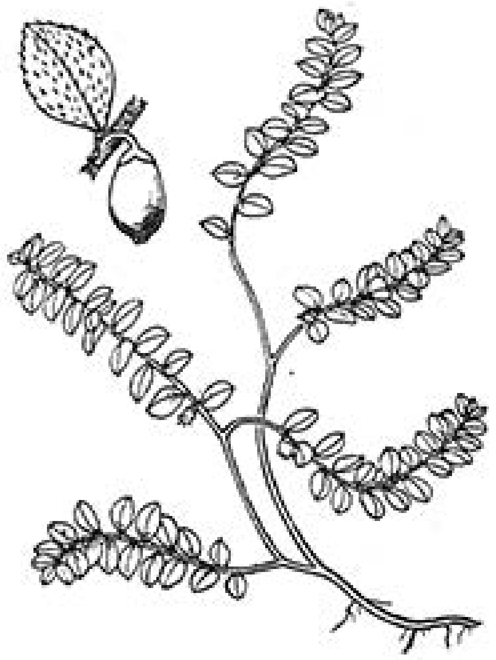
つるこけもも
あくしば
うらしまつつじ くまこけもも

はりがねかづら

Chiogenes japonica *A. Gray.*

高山樹林下ニ生ズル常綠ノ小灌木ニシテ莖ハ地上ニ匍匐シテ分枝シ、細長ニシテ堅ク、針金狀ヲ呈ス。長サ20-30cm許。葉ハ略ボ二列生ヲ成シテ極メテ短キ葉柄ヲ有シ、硬質細小ニシテ互生シ、毛アリ、倒卵形或ハ卵形ニシテ微鋸齒アリ。七八月、短梗ノ白色小花ヲ葉腋ニ開キ、花冠ハ壺狀ニシテ口邊四裂ス。八雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ楕圓形ヲ成セル肥厚ノ宿存萼ニ包マレ、熟シテ白シ。

第７２７圖



つつじ科

あかもの

一名 いははせ

Gaultheria adenothrix *Maxim.*

高山ニ生ズル常綠ノ叢生セル矮小灌木ニシテ多ク分枝シ、直立或ハ横斜ス。高サ 15-30cm ニ達シ、葉ハ互生シ、卵形鋭頭、邊緣ニ鋸齒ヲ有ス。夏ヽ枝梢ニ鱗狀苞幷ニ毛ヲ有シテ直立スル數梗ヲ腋生シ、梗頂ニ一花ヲ開ク。萼五裂、花冠ハ鐘形白色ニシテ緣ニ紅暈ヲ有シ、口邊五裂シ、反曲ス。果實ハ蒴ヲ成シ、其赤色ヲ呈セル肉質部ハ萼ノ增大宿存シテ果實ヲ包メルモノニシテ食スベシ。美味ナリ。和名ハ或ハあかももノ轉訛セシモノ乎。

第７２８圖



つつじ科

しらたまのき

Gaultheria Miqueliana *Takeda.*

高山ニ生ズル常綠小灌木。地下莖ヲ長ク引キ、地上部ハ高サ10-30cm許。葉ハ互生シ、短柄ヲ有シ、倒卵狀楕圓形ニシテ鈍鋸齒アリ、質厚クシテ革質ヲ呈ス。七月頃、枝梢葉腋ニ長キ花軸ヲ出シ、軸上ニ多數ノ短キ花梗ヲ分チテ總狀花穗ヲ成シ、褐紫色ヲ帶ブル白色ノ鐘狀花ヲ下垂ス。綠萼五裂シ、花冠ハ口緣五裂ス。果實ハ蒴ニシテ增大宿存セル花冠ニ包マレ、其色白ク一種ノ臭アリ。往々本品ヲしろものト呼ブ人アレド此ノ如キ和名ハ元來之レアラズ。同屬ノあかものニ對シテ呼ベル妄稱ナリ。

第７２９圖



つつじ科

はりがねかずら
あかもの いわはぜ
しらたまのき

第７３０圖



つつじ科

あせび

一名　あせぼ

Pieris japonica *D. Don.*

山地ニ生ズル常綠ノ灌木ニシテ多ク分枝シ、高サ1.5m乃至3m餘アリ。小枝ハ綠色ヲ呈シ、葉ハ繁密ニシテ互生シ、倒披針形ニシテ細鋸齒アリ、革質ニシテ毛ナシ。早春、白色ノ壺狀花ヲ開キ、枝頭ニ複總狀花穗ヲ成シテ下垂ス。萼五片。花冠口五裂。十雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。有毒植物ノ一ニシテ其葉ヲ煎ジ菜園ノ蟲ヲ殺スニ用フ。馬此葉ヲ喰ヘバ苦ムトテ馬醉木ノ和名アリ。漢名 梫木(誤用)

第７３１圖



つつじ科

ねぢき

一名　かしをしみ

Pieris elliptica *Nakai.*

落葉灌木或ハ喬木ニシテ山林中ニ生ジ、高サ凡5m許ニ達ス。幹ハ通常回捩スルノ態アリ、故ニ捩ぢ木ノ和名アリ。新枝ハ能ク赤色ヲ呈スルヲ以テ又塗り箸ノ一名アリ。葉ハ互生シ、卵狀橢圓形ニシテ尖リ、表面無毛、裏面ニ毛茸アリ。六月、昨年枝ニ總狀花穗ヲ腋生シ、花軸ニ小苞アリ。花ハ白色筒狀ニシテ短小梗ヲ有シテ下垂シ、五萼片、十雄蕋、一雌蕋ヲ有ス。蒴果ヲ結ブ。

第７３２圖



つつじ科

こめばつがざくら

一名　はまざくら

Arcterica nana *Makino.*

(＝Andromeda nana *Maxim.*;
Cassiöpe oxycoccoides *A. Gray*;
Arcterica oxycoccoides *Covil.*)

中部ノ高山ニ生ズル常綠ノ矮小灌木。莖ハ地下ヲ橫走シ痩細ナル枝ハ之レヨリ直立シテ高サ10–15cmアリ。葉ハ小形ニシテ稍密ニ着キ、多クハ三片輪生シ、極メテ短キ葉柄ヲ有シ橢圓形ヲ呈シテ長サ5–8mm許、こけもゝ葉ニ似テ小ク、遙ニ厚キ革質ヲ呈シ先端ハ鈍圓ニシテ一ノ腺突起アリ、邊緣ハ全邊且ツ外反シ表面ハ平滑ニシテ中脈ノミ陷入ス。七月枝端ニ三花或ハ三條ノ總狀花序ヲ繖形ニ出ダシ、白色壺狀ノ小花ヲ下垂シ、其小梗ニハ小ナル苞アリ。萼ハ淡綠色ニシテ五深裂シ裂片ハ卵狀橢圓形ヲ成ス。花冠ハ壺狀ニシテ長サ凡ソ5mm許、其口邊ハ五淺裂ス。雄蕋ハ十アリテ花內ニ潛在シ、花絲ハ微シク葯ヨリ長ク、葯ハ背面下部ニ二角アリ。子房ハ小形、一花柱直立ス。蒴ハ小形、直立シテ宿存萼ヲ伴ヒ、稍球形ニシテ胞背開裂ヲ成シテ五殼片ト成ル。和名ハ米葉栂櫻ニシテ全體つがざくらノ如ク且ツ其葉小ニシテ米粒ニ比スベケレバ斯ク云フ、濱櫻ハ高山頂砂礫地ノ所謂御濱ニ生ズレバ云フ。

ぢむかで

第７３３圖



つつじ科

Harrimanella Stelleriana *Coville.*

草本狀ノ常綠小灌木ニシテ高山ニ生ズ。莖ハ地ニ匍匐シ、細キ針金狀ヲ呈シテ分枝シ、梢末通常上向ス。葉ハ小ニシテ鱗片狀ヲ成シ、密生シテ長サ2–3mm許アリ。七月、短小梗ヲ枝端ニ出シテ白色ノ一花ヲ開ク。萼ハ五片、紅紫色。花冠ハ五深裂、鐘狀ニシテ十雄蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名ハ地蜈蚣ノ意ニテ其草狀ニ基ク。

どうだんつつじ

第７３４圖



つつじ科

Enkianthus perulatus *C. K. Schn.*

高サ3m許ニ達スル落葉灌木ニシテ山地ニ生ズ。又庭園ニ植テ觀賞ニ供セラル。幹直立シテ平滑、多ク分枝シ、密ニ葉ヲ着ク。互生セル葉ハ小枝端ニ着テ輪生ノ狀ヲ呈シ、倒卵形ニシテ尖リ、細鋸齒アリ、秋時紅葉シ、極テ美觀ヲ呈ス。春、新葉ニ伴フテ小枝端ニ數梗ヲ抽キ、梗頂ニ壺狀ノ小白花ヲ下垂シ、壺口五裂シ、十雄蕋アリ。蒴果ヲ結ビ、直立ス。どうだんつつじハ燈臺つつじノ轉化ニテ、其枝椏分岐ノ狀、結び燈臺ノ脚ニ似タルヨリ名ク。

べにどうだん

第７３５圖



つつじ科

Enkianthus cernuus *Benth. et Hook. fil.* var. rubens *Makino.*

高サ2m餘ニ達スル落葉灌木ニシテ山地ニ生ズレドモ、又庭樹トシテ觀賞セラル。幹ハ直立平滑ニシテ輪生樣ニ分枝ス。葉ハ狹キ倒卵形ニシテ下ハ楔形ヲ呈シ、細鋸齒アリ、數葉相接シテ互生シ、小枝頭ニ輪生樣ヲ呈ス。初夏ノ候、小枝頂ノ葉心ヨリ總狀花穗ヲ下垂シ、紅色ノ有梗短鐘狀花ヲ下垂ス。花冠口剪裂ス。十雄蕋、一雌蕋。果穗ハ下向スレドモ蒴ハ上向ス。

第７３６圖



つつじ科

さらさどうだん

一名　どうだんつつじ（同名アリ）

Enkianthus campanulatus *Nichols.*
(＝Andromeda campanulata *Miq.*
Meisteria campanula *Nakai*;
Tritomodon campanulatum *Maek.*)

淺山深山共ニ生ズル落葉小喬木。幹ハ平滑灰色、質硬シ。枝ハ輪生シ斜上シ或ハ横ニ擴ガル。葉ハ枝端ニ輪狀ニ叢生シ、橢圓形或ハ倒卵形ニシテ鋭頭、楔底、邊緣ニ芒尖細鋸齒アリ、裏面ハ中脈ノ腋ニ赤褐色ノ絨毛ヲ有ス。六七月ノ候、枝ノ先端ヨリ總狀花序ヲ下垂ス。萼ハ小形淡綠色ニシテ五深裂シ、裂片ハ鍼狀披針形ニシテ尖レリ。花冠ハ短鐘形或ハ廣鐘形ヲ成シ、長サ5–10mm許、口邊五淺裂シ裂片ハ全邊圓頭ニシテ稍外ニ開キ、花冠外面ハ淡紅白色ヲ呈シ紅條アリ、然シ株ニ由テ色ニ濃淡ノ差アリ、時ニ白花ノ品アリしろふうりんつつじ (f. albiflora *Makino*) ト云ヒ、極メテ赤キ者ヲべにさらさどうだん (var. rubicunda *Mak.*) ト云ヒ、裂片深キ者ヲつくしどうだん (var. longiloba *Mak.*) ト云ヒ、花總能ク長大ニ成長シ葉モ亦稍大ナル者ヲかいなんさらさどうだん (f. sikokiana *Mak.*) ト云フ。雄蕋ハ十、花絲短クシテ毛アリ、葯背ニ二端アリ。一子房、一花柱。花後卵狀長橢圓形ノ蒴果ヲ結ビ、果梗ハ屈曲シ、果實ハ天ニ朝ヒ、熟シテ五裂片ニ開裂シ、不規則ナル翼ヲ有スル種子ヲ吐ク。和名更紗どうだんハ其花ニ更紗染式ノ模樣アレバ云ヒ、どうだんハ燈油ヲ燃ス燈臺ヨリ轉化セシ語ナリ。

第７３７圖



つつじ科

あぶらつつじ

一名　ははきやしほ・やまどうだん

Enkianthus subsessilis *Makino.*
(＝Andromeda subsessilis *Miq.*; Meisteria subsessilis *Nakai*; Tritomodon subsessile *Maek.*; A. nikoensis *Maxim.*)

山地ニ生ズル落葉ノ大灌木。高サ2–3mニ達ス。幹ハ平滑灰色ニシテ枝ハ細長ナリ。葉ハ輪狀ニ枝端ニ集リ、倒卵形ニシテ稍薄質、表面脈上ニ毛アリテ裏面ハ光滑ナリ、鋭頭、楔底、邊緣ニハ芒尖細鋸齒ヲ刻ム。花序ハ一見頂生ニシテ總狀、下垂シ、中軸ニハ毛アレドモ小梗ハ平滑無毛ナリ。六七月ノ候開花シ綠白色ヲ呈ス。萼ハ小形、淡綠色、五深裂、瘦卵形ニシテ尖ル。花冠ハ長サ5mmニ滿タズ壺狀ニシテ口邊括レ、五小裂片ト成リ反曲ス。雄蕋ハ十、花絲ノ下部ニ細毛アリ、葯ニハ各二個ノ角狀鬚ヲ具フ。果實ハ蒴ニシテ同ジク下垂シ、略ボ圓形ニシテ光澤アル赤褐色ヲ呈シ、五室ヨリ成リテ胞背開裂ヲ成ス。種子ハ細小ニシテ表面ニ細粒ヲ布ク。和名油つつじハ葉ノ裏面滑澤ニシテ宛モ油ヲ塗リタル如ケレバ云ヒ、箒どうだんハ山民其枝ヲ採リ束ネテ箒トス故ニ斯ク呼ブ。

第７３８圖



つつじ科

いはなし

一名　いばなし

Epigaea asiatica *Maxim.*

山地ノ常綠小灌木ニシテ低ク地ニ臥シテ生ズ。莖ハ木質ニシテ疎ニ分枝シ、褐毛アリ。葉ハ有柄互生シ、長橢圓狀披針形ニシテ質硬ク、葉緣ニ褐刺毛アリ。早春、枝端ニ有苞ノ總狀花穗ヲ成シテ淡紅色ノ有梗數花ヲ着ク。萼五片、紅紫色。花冠鐘狀ニシテ口緣五裂シ、十雄蕋アリ。蒴果ハ圓形ニシテ夏熟シ、果皮ハ膜質ニシテ腺毛ヲ布キ、胎座ハ白色多肉ニシテ食フベシ、種子多數細微ニシテ胎座ノ面ニ着ク。

さらさどうだん　ふうりんつつじ
あぶらつつじ　ほうきどうだん　やまどうだん
いわなし　いばなし

→ さくいん

ひめしゃくなげ

一名　にっくわうしゃくなげ

Andromeda polifolia *L.*

常綠ノ小灌木ニシテ高山上ノ濕地ニ生ズ。地下莖ハ地中ニ横斜シ、地上莖ハ直立シ、高サ凡15cm内外アリ。葉ハ革質ニシテ互生シ、線形全邊ニシテ兩緣背卷シ、裏面白色ヲ呈ス。莖頂ニ數片ノ鱗狀苞アリ、夏、其苞腋ヨリ花梗ヲ出シテ點頭セル帶紅白色ノ壺狀花ヲ開キ、壺口五裂シ、十雄蕋、一雌蕋アリ。花後蒴果ヲ結ブ。

第７３９圖



つつじ科

はなひりのき

Leucothoe Grayana *Maxim.*

高サ1–2m許ノ落葉灌木ニシテ山中ニ生ズ。葉ハ互生シテ枝上ニ兩列生ヲ成シ、殆ンド無柄ニシテ倒卵狀披針形或ハ長橢圓形ヲ成シテ尖リ、葉緣ニ毛狀齒ヲ有ス。夏日、新枝端ニ有苞ノ長穗ヲ出シテ總狀花ヲ成シ、多數ノ短梗花ヲ綴ル。花冠ハ淡綠色ノ壺狀ヲ成シ、壺口五裂シ、十雄蕋アリ。葉ヲ粉末ニシテ鼻ニ入ルレバ嚔ヲ發ス、故ニ此和名アリ、はなひりハ嚔ノ事ナリ、故ニ又くしゃみのきノ名アリ。又圊中ノ蛆ヲ殺スニ此枝葉ヲ使用スル處アリ。漢名 木藜蘆(誤用)

第７４０圖



つつじ科

いはなんてん

一名　いはつばき

Leucothoe Keiskei *Miq.*

常綠ノ灌木ニシテ山地ニ生ジ高サ30cm–1.5m許、枝梢往々撓下ス。葉ハ有柄互生シテ兩列生ヲ成シ、長卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、葉緣ニ鋸齒アリ、質稍厚クシテ毛ナク、表面光滑ナリ。夏月、枝末幷ニ枝梢ノ葉腋ニ短總狀花穗ヲ出シ、白色ノ有梗花數點ヲ下垂ス。花冠ハ筒狀、口緣五裂シ、十雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ上向ス。

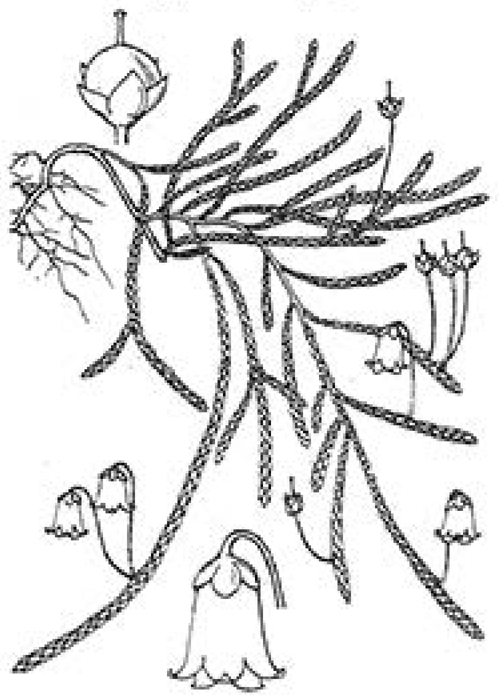
第７４１圖



つつじ科

ひめしゃくなげ　にっこうしゃくなげ
はなひりのき
いわなんてん　いわつばき

第７４２圖



つつじ科

いはひげ

Cassiope lycopodioides *D. Don.*

高山向陽地ノ岩石間等ニ簇集シテ株ヲ成セル常綠小灌木ニシテ草本狀ヲ呈ス。莖ハ分枝シテ横ハリ、互ニ糾錯シテ綠色ノ紐狀ヲ呈シ、細小ナル鱗狀葉ヲ密生ス。七月、莖側鱗葉間ニ長サ2–3cm許ノ花梗ヲ抽キテ白色ノ花ヲ開ク。蕚五片。花冠ハ鐘狀ニシテ下向シ、邊緣五裂ス。十雄蕋、一雌蕋アリ。上向セル蒴果ヲ結ブ。

第７４３圖



つつじ科

つがさくら

Phyllodoce nipponica *Makino.*

常綠ノ小灌木ニシテ高山ニ生ジ、簇生シ、高サ通常10–15cm許ナレドモ時ニ25cm許ニ達スルコトアリ。莖ノ下部ハ横斜シ、地上部ハ直立分枝ス。葉ハ小ク、密ニ莖ニ互生シテ相接シ、線形ニシテ邊緣ニ微齒アリ、上面濃綠色、下面ハ褐色ヲ帶ブ。七月ニ枝端ニ二三ノ花梗ヲ抽キ、淡紅色ノ小キ鐘狀花ヲ開ク。蕚五片。花冠側向シ、邊緣五裂シ、十雄蕋、一雌蕋アリ。小キ蒴果ハ上向ス。此種葉ハつがノ如ク花ハさくらノ如シトテ此和名アリ。

第７４４圖



つつじ科

あをのつがざくら

Phyllodoce aleutica *A. Hell.*

高山生ノ常綠小灌木ニシテ高サ凡7–15cm許、莖ノ基部ハ横臥シ枝ハ皆上向シ叢ヲ成ス。葉ハ線形或ハ披針形ヲ呈シ枝上ニ密ニ互生シテ相接シ綠色ナリ。七八月ノ間、枝末ノ葉心ニ在ル鱗狀苞ノ腋ヨリ數條ノ有毛花梗ヲ抽テ、下向セル綠白色ノ壺狀花ヲ着ク。蕚五片、毛アリ。花冠口ハ五裂シ、花中ニ十雄蕋アリ。蒴果ハ上向ス。和名ハ綠白色ノ花ニ基ク。

いわひげ
つがざくら
あおのつがざくら

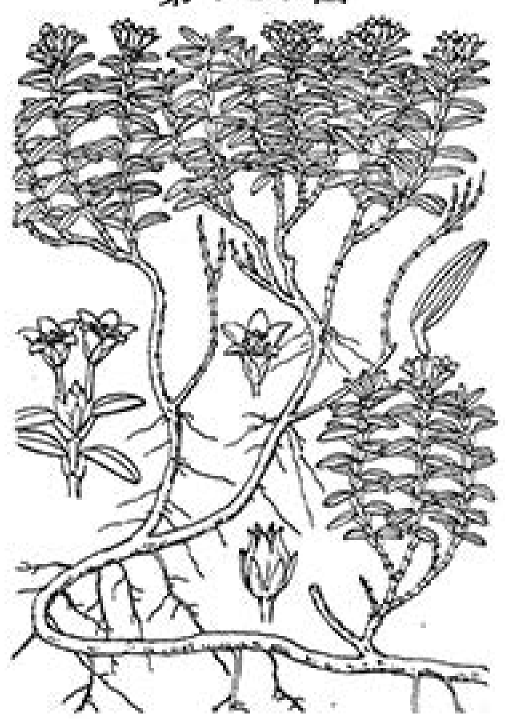
→ さくいん

みねずはう

Loiseleuria procumbens *Desv.*
(＝Azalea procumbens *L.*)

中部以北ノ高山帶ニ生ズル常綠匍臥ノ矮小灌木ニシテ高サ10–15cm許、密ニ座ヲ成シテ平布シ、枝ハ多岐シテ傾上シ或ハ横出ス。葉ハ密生シテ對生シ、極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、廣線形ニシテ長サ1cm內外、先端圓ク、葉緣ハ著シク外反シ且ツ全體下方ニ弓曲シ、平滑革質ニシテ深綠色ヲ呈スレドモ裏面ハ白シ。七月ノ候細花ヲ開ク。花ハ數個枝端ニ集リテ繖形狀ヲ成シ小梗ノ基部ニハ宿存スル苞アリ。蕚ハ紅紫色或ハ淡綠色ニシテ上部紫朵アリ、五深裂シ、裂片ハ瘦卵形ヲ呈ス。花冠ハ淡紅白色ニシテ上向シ廣鐘形ニシテ五尖裂シ、裂片開出シテ星狀ヲ呈ス。雄蕋ハ五、花絲長ク、葯ハ縱裂シ紫色ナリ。一子房球形綠色、一花柱アリ。蒴果ハ小形ニシテ直立シ、胞間開裂ヲ成シテ三殼片ト成ル。和名峰ずはうハ山上ニ生ズルすはうノ意ニシテすはうハあららぎ即チいちゐヲ指セリ、即チ其葉いちゐノ葉ニ似タレバ云フ。

第７４５圖



つつじ科

はこねこめつつじ

Tsusiophyllum Tanakae *Maxim.*

常綠ノ小灌木ニシテ相州箱根ノ山上ニ生ジ、高サ凡20–60cm許、樹幹屈曲シテ繁密ニ分枝シ、枝ハ輪生樣ニ出デ、小枝ニハ毛アリ。葉ハ密ニ互生シ、小形ニシテ倒卵狀長橢圓形ヲ呈シ、全邊ニシテ毛ヲ有シ、殆ンド無柄ニシテ、小枝端ニ輪生樣ヲ成ス。七月、葉間ニ白色ノ筒狀花ヲ開ク。花冠ノ筒部長ク、邊端五裂シ、花筒中ニ五雄蕋アリテ、葯ハ縱ニ開裂ス。蒴果ヲ結ブ。

第７４６圖



つつじ科

あづまつりがねつつじ

誤稱　つりがねつつじ

Menziesia ciliicalyx *Maxim.*

落葉灌木ニシテ山中ニ生ジ、高サ凡1–2m許、幹直立シテ分枝ス。葉ハ互生シテ短キ葉柄ヲ具ヘ、倒卵形全邊ニシテ緣毛アリ、表面綠色、裏面帶白色、小枝端ニ集リテ輪生狀ヲ呈ス。六月ノ候、枝端ニ長サ2–3cmノ有毛花梗數條ヲ繖形狀ニ出シ、1.5cm長ノ筒狀鐘形花ヲ垂ル。蕚ハ小ニシテ五片、邊緣刺毛ヲ有ス。口緣五裂セル花冠ハ白質ニシテ上部紅色ヲ呈シテ頗ル美ナリ。うらじろやうらくハ本品ノ一變種ニシテ其蕚片全部或ハ一部長シ、學名ヲ var. multiflora *Makino* ト云フ。主トシテ我邦北地ノ山ニ見ル。

第７４７圖



つつじ科

みねずおう
はこねこめつつじ
うらじろようらく　あずまつりがねつつじ

第748圖

つつじ科



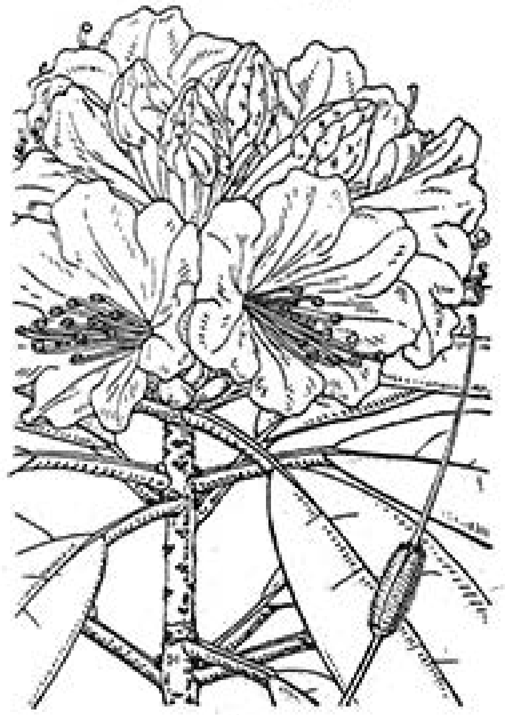
こやうらくつつじ

Menziesia pentandra *Maxim.*

高サ2-3m許ノ落葉灌木ニシテ山中ニ生ズ。幹直立シテ分枝シ、枝梢ハ輪生シ、嫩枝ニハ葉ト共ニ毛アリ。葉ハ互生シ、枝端ニ略ボ輪生狀ヲ成シ、倒披針形或ハ長橢圓形全邊ニシテ緣毛アリ、長サ凡4cm許アリ。五月、新葉ニ先チ、或ハ新葉ト共ニ小枝端ニ腺毛アル數梗ヲ繖形ニ出シテ下曲シ、梗頂ニ歪形壺狀ノ帶赤黃綠色花ヲ着ケ下向シ、花冠口五裂ス。五雄蕊、一雌蕊アリ。花後圓キ蒴果ヲ結ブ。

第749圖

つつじ科



しゃくなげ

Rhododendron Metternichii *Sieb. et Zucc.*

(=Hymenanthes japonica *Blume*; Rh. Hymenanthes *Makino*; Rh. Metternichii *S. et Z.* var. heptamerum *Maxim.*)

中部以西諸州ノ深山溪谷山林中ニ生ズル常綠灌木ニシテ高サ4mニ達ス。幹ハ或ハ直立シ或ハ下部彎曲平臥シ分枝多ク、質硬クシテ褐色ヲ呈シ、大ナル者ハ徑凡12cm許アリ。葉ハ革質、有柄、相接シテ多少車輪狀ニ互生シ、三四年間枝上ニ宿存シテ層ヲ成シ、長橢圓形或ハ倒披針形全邊ニシテ長サ15cm內外、表面ハ深綠色ニシテ平滑、裏面ハ密ニ褐色ノ軟絨毛ヲ布キ(つくししゃくなげ f. typicum *Makino*)或ハ平布シ、或ハ多少絨毛式ヲ呈シ、老葉ハ往々白色ヲ帶ビ、中脈ハ下面ニ隆起シ支脈ハ不明ナリ。五六月ノ候昨年枝ノ枝端ニ花ヲ着ケ多數團集シ、徑5cm內外、紅紫色ニシテ艷麗、甚ダ美觀ヲ呈ス。萼ハ短皿形ニシテ鈍齒ヲ有ス。花冠ハ廣鐘狀漏斗形ニシテ七裂シ、裂片ハ筒部ヨリ短クシテ平開シ圓形ナリ。雄蕊十四本アリテ花冠ヨリ短ク、葯ハ孔裂ス。子房ハ七室ニシテ短毛ヲ被フル。稀ニ白色紅暈ノ者(f. rosaceum *Makino*)アリうすいろしゃくなげト云ヒ、又白花ノ者(f. leucanthum *Makino*)アリしろしゃくなげト云フ。從來しゃくなげト稱スル者ハ本種ヲ指セシ名ナルヲ以テ今其本稱ヲ用ヰ本然ニ歸セシメタリ。和名しゃくなげハ漢名石南ヲ本種ト誤認セシニ基ケル稱ナリ。漢名 石南(誤用)

第750圖

つつじ科



あづましゃくなげ

Rhododendron Metternichii *Sieb. et Zucc.* **var. Degronianum** *Makino.*

(=Rh. Degronianum *Carr.*; Rh. Metternichii *S. et Z.* var. pentamerum *Maxim.*; Rh. Hymenanthes *Mak.* var. pentamerum *Makino.*)

常綠灌木ニシテ深山中ニ生ジ、高サ凡2-3m許アリ、幹枝ハ上向シ或ハ橫斜シ或ハ蟠曲ス。葉ハ大形ニシテ有柄互生シ、多クハ枝梢ニ集リ着ク、革質ニシテ倒披針狀長橢圓形ヲ成シ、全邊ニシテ上面滑澤綠色、下面ハ褐色ニシテ時ニ褐毛ヲ布ク。長サ12-18cm許。初夏、枝頭ニ淡紅色ノ美花ヲ簇生ス。花冠漏斗狀鐘形ニシテ五裂シ、正面ニ紅點アリ。花中ニ十雄蕊、一雌蕊アリ。しろばなあづましゃくなげ(f. leucanthum *Makino*)ハ白花ヲ開キ、ふちべにあづましゃくなげ(f. Nakaii *Makino*)ハ花淡紅色ニシテ花冠裂片ノ邊緣ハ深紅色ヲ呈ス。葉ヲ民間藥ニ供ス。和名ハ東國しゃくなげノ意ニシテ此品ハ我邦中部以東關東ノ諸山ニ生ズルヨリ云フ。しゃくなげハ石南花ニシテ石南ハ誤認ニ出ヅ。

こようらくつつじ
つくししゃくなげ　しゃくなげ
あずましゃくなげ

→ さくいん

きばなしゃくなげ

Rhododendron chrysanthum *Pall.*

我邦中部以北ノ高山ニ生ズル低平ナル常綠灌木ナリ。莖ハ通常地ニ橫ハリテ宿存セル鱗片ニ被ハレ、枝ハ上向ス。葉ハ有柄互生シテ枝梢ニ密在シ、略ボ輪生狀ヲ呈シ、倒卵狀長橢圓形ニシテ全邊鈍頭ヲ有シ、厚質ニシテ毛ナシ。七月、枝頭ニ繖形ヲ成シテ有梗黃色ノ數花ヲ開キ側向ス。花冠ハ漏斗狀ニシテ五裂シ、正面ニ斑點アリ。十雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ長橢圓形ニシテ直立ス。

第751圖

つつじ科



ひかげつつじ

一名　さはてらし

Rhododendron Keiskei *Miq.*

常綠小灌木ニシテ山地ニ生ジ、高サ10cm-2m許、幹ハ分枝シ、直立或ハ橫臥ス。葉ハ互生シテ相接シ、小枝端ニ輪生狀ヲ成シ、披針形ニシテ尖リ、短柄ヲ具ヘ、薄キ革質ニシテ全邊、葉裏ニ細點ヲ散布スル殊態アリ。夏月、枝頭ニ一乃至四ノ淡黃色有梗花ヲ開キ側向ス。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ五裂シ、十雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ長橢圓形ヲ呈ス。

第752圖

つつじ科



ばいくゎつつじ

Rhododendron semibarbatum *Maxim.*

(=Azalea semibarbata *O. Kuntze.*; Azaleastrum semibarbatum *Makino!*)

諸國ノ淺山ニ多キ落葉灌木。高サ1-2mニ達ス。葉ハ細葉柄アリテ枝端ニ稍車輪狀ニ集合シテ互生シ、橢圓形ニシテ長サ3-5cm、邊緣ニ細鈍鋸齒ヲ具ヘ、膜質ニシテ表面光澤ヲ有シ往々紫色ヲ帶ビ、葉柄ハ嫩枝ト共ニ顯著ナル腺毛ヲ被フル。初夏ノ候、前年枝ノ先端附近ニ花ヲ生ジテ開キ爲メニ葉ノ集合セル下ニ隱レテ存在シ、小梗ニ腺毛ヲ有セリ。萼ハ短小ニシテ五齒ヲ有シ密ニ腺毛ヲ有セリ。花冠ハ徑2cm許ニシテ白色、平開シ、上半ニハ紫點ヲ飾ル。雄蕊ハ五本、上方ノ二本ハ短小ニシテ花絲ニ白毛密生シ且ツ假雄蕊化シ、下ノ三本ハ長大ニシテ前方曲リ孔裂葯ヲ着ク。蒴果ハ球狀卵形ニシテ有毛ナリ。和名梅花躑躅ハ其花形梅花ノ狀アレバ云フ。

第753圖

つつじ科



きばなしゃくなげ
ひかげつつじ　さわてらし
ばいかつつじ

第７５４圖



つつじ科

れんげつつじ

Rhododendron japonicum *Suring.*

多ク高原ニ生ズル落葉灌木ニシテ、又人家ニ栽エテ花ヲ賞ス。高サ凡 1-2m 許アリテ分枝ス。葉ハ倒披針形ニシテ毛緣ヲ有シ、表面滑澤ナラズ。春日、嫩葉ト共ニ開花シ、花ハ繖形狀ヲ成シテ枝頭ニ出デ側ニ向フ。花冠ハ漏斗狀鐘形ヲ成シテ五裂シ、正面ニ斑點アリ、花色ニ由テかうれんげ、かばれんげ、きれんげノ三品アリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ大ナリ。漢名 羊躑躅(誤用、是レ支那產ノ Rh. molle *G. Don* ノ名ナリ)

第７５５圖



つつじ科

むらさきやしほつつじ

Rhododendron Albrechtii *Maxim.*

中部以北ノ亞高山帶ニ生ズル落葉ノ大灌木ニシテ高サ凡2mニ達ス。枝ハ再三分岐シ、嫩條ニハ腺毛アリ。葉ハ稍車輪狀ニ枝端ニ集リテ互生シ倒披針形ニシテ長サ8cm內外、半バ以下ハ次第ニ狹窄シテ楔形ヲ呈シ短柄ト成リ、剛質ニシテ表面ハ碧綠色、平坦、短粗毛ヲ布キテ纖澁スレドモ裏面ハ唯中脈ニ白毛アルノミ。五六月、葉ノ萌發ニ先ツテ濃紅紫色ノ美花ヲ開ク。花ハ枝端ニ頂生シ、二三花相集マル。萼ハ短小ニシテ五齒ヲ成シ、花梗ト共ニ腺毛アリ。花冠ハ徑3cm內外、廣漏斗形ニシテ五裂シ、裂片ハ平開ス。雄蕋ハ十本、長短不同ニシテ上部ノ者短ク下部ノ者長ク共ニ孔裂葯ヲ細長花絲端ニ着ク。蒴ハ卵形ニシテ有毛、長サ凡 12mm許、五殼片ニ開裂ス。和名紫八鹽躑躅ハ數度染汁ニ漬シテ能ク染メタル紫ノつつじノ意ナリ。

第７５６圖



つつじ科

あけぼのつつじ

Rhododendron pentaphyllum *Maxim.*

小形ノ落葉喬木ニシテ山中ニ生ジ、高サ凡 6m 內外ニ達シ、多ク分枝シ、小枝ハ痩長ナリ。葉ハ小枝端ニ五片車輻狀ニ着キ、橢圓形ニシテ兩端尖リ、緣毛ヲ有シ、葉柄ニ長鬚毛アリ。花ハ葉ニ先チテ開キ、美ナル淡紅色ヲ呈シ、小枝頂ニ獨在シテ小梗ヲ有シ、萼ハ細小ニシテ緣毛アリ、花冠ハ輻狀鐘形ニシテ五裂シ、正面ニ黃褐色ノ斑點アリ。十雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ橢圓形ニシテ五殼片ニ開裂ス。あかやしほ一名あかぎつつじ (var. nikoense *Komatsu.*＝Rh. nikoense *Nakai*)ハ本種ノ一變種ニシテ花梗ニ腺毛ヲ有スルノ差アレドモ固ヨリ別種ニ非ズ。

→ さくいん

みつばつつじ

Rhododendron dilatatum *Miq.*

(＝Azalea dilatata *O. Kuntze.*)

山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ2mニ達シ、細長ナル枝多クシテ車輪式ニ出ヅ。葉ハ小枝端ニ三片輪生シ、葉柄細ク初メヨリ毛無シ、葉片ハ稍菱狀ノ廣卵形ニシテ長サ5-7cm、先端短ク尖リ底部鈍形ヲ呈シ硬皮質ニシテ無毛平滑、裏面ハ綠白色ニシテ脈絡鮮明ナリ、嫩葉ノ時ハ三片並立シテ葉緣外旋シ極メテ粘質ニ富ミ無毛ナリ、基部ハ早落性ノ覆瓦狀鱗片之レヲ擁セリ。四五月、葉ニ先チテ紫花ヲ開キ、小梗ノ本ニ早落性褐色ノ數鱗片アリテ鱗次ス。花ハ二三個小枝端ニ着キ、中等大ニシテ徑3-4cm、側向ス。萼ハ皿狀ニシテ鈍齒アリ。花冠ノ筒部ハ漏斗狀ヲ成シ裂片五アリテ平開ス。雄蕋五本アリテ花絲ハ長短不同、末部上向シ孔裂葯ヲ着ク。子房ハ淡綠色ニシテ粘點アリ、花柱ハ長クシテ雄蕋ヨリ超越ス。蒴果ハ歪卵狀橢圓形ニシテ粗粒點ヲ布キ、長サ1cm許、秋月成熟シテ開裂ス。和名三葉躑躅ハ其葉三片ヅツ枝葉ニ出レバ云フ。

第７５７圖



つつじ科

こばのみつばつつじ

Rhododendron reticulatum *D.Don.*

(＝Rh. rhombicum *Miq.*;
Azalea rhombicum *O. Kuntze.*)

中部以西ノ山地ニ普通ニ生ズル落葉灌木ニシテ幹ハ直上シテ車輪式ニ多ク分枝シ小枝ハ二乃至五細枝ニ岐ル。葉ハ細枝端ニ三片ヅツ輪生シ、葉柄ニ粗毛アリ、葉片ハ菱狀卵形ニシテ先端短ク尖リ、底部ハ廣楔形ノ者多ク長サ3-5cm、初メ金色ヲ帶ベル褐毛ヲ密生スレド後ニ粗毛ノ狀ト成リ、硬膜質ニシテ裏面白綠色ヲ呈シ網眼能ク見ユ。花ハ早春、葉ノ未ダ開舒セザル前ニ開キ枝端ニ二三花相集リテ出デ紫色ヲ呈シ、花徑凡 3cmアリ。萼ハ皿狀ニシテ五鈍齒アリ。花冠ハ五裂シ筒部ハ漏斗形ヲ成シ裂片ハ開展シ橢圓形或ハ卵狀橢圓形ヲ成ス。雄蕋ハ十本アリテ長短不同、末端上方ニ曲リ孔裂葯ヲ着ク。子房ハ長卵形ニシテ伏臥セル黃褐色粗毛ヲ布キ、長キ一花柱アリ。蒴果ハ卵狀長橢圓形ニシテ毛ヲ有シ秋月硬キ五殼片ニ開裂シ細種子ヲ出ス。罕ニ白花品アリ之レヲしろばなみつばつつじ (forma albiflorum *Makino*) ト云フ。和名ハ小葉の三葉躑躅ノ意ニシテ其葉同類品ニ比スレバ小形ナレバ云フ。

第７５８圖



つつじ科

とうごくみつばつつじ

Rhododendron Wadanum *Makino.*

中部ノ山地ニ普通ナル灌木ニシテ高サ2-3m アリ枝極ハ多岐シ、芽鱗ハ褐色ニシテ粘質ナリ。葉ハ三片小枝端ニ輪生シ菱狀廣卵形ヲ呈シ長サ5-8cm、短鋭尖頭、廣楔底、全邊、萌芽ノ際ニハ金褐色ノ長毛ヲ密生シ、成長後モ猶其ノ表面ニ多クノ褐毛ヲ偏布シ、葉柄ハ中脈裏面ト共ニ最初ヨリ白毛(乾ケバ淡褐色ニ變ズ) ヲ密生ス。五月、葉ノ開舒ニ先チテ多數ノ紫花ヲ開キテ側向シ枝ニ滿チテ美觀ヲ呈ス。萼ハ皿狀ニシテ鈍齒ヲ有シ小梗ト共ニ細毛アリ。花冠ハ徑3-4cm、五深裂シテ略平開シ裂片ハ廣橢圓形鈍圓頭ニシテ筒部ハ淺ク、花冠正面ニハ通常濃紫點アリ。雄蕋十本アリテ長短不等、外部ノ者ハ末部上曲シ、葯ハ孔裂ス。子房ニハ絹光アル白毛ヲ密生シ、花柱ハ細長ニシテ上部外ニ細腺毛ヲ有ス。蒴ハ秋ニ熟シ卵狀長橢圓形ニシテ通常弓曲シ表面ニ細毛ヲ布キ、硬キ五殼片ニ開裂シ細種子ヲ出ス。稀ニ白花品アリ之レヲしろばなとうごくみつばつつじ (var. leucanthum *Makino*) ト云フ。和名東國三葉躑躅ハ主トシテ東國諸州ノ山地ニ生ズレバ云フ。

第７５９圖



つつじ科

第７６０圖

つつじ科



ごえふつつじ

一名　しろやしほ・まつはだ

Rhododendron quinquefolium *Biss. et Moore.*

落葉灌木ニシテ深山中ニ生ジ、高サ凡6m許ニ達シ、能ク分枝ス。葉ハ小枝頂ニ五葉車輻狀ニ出デ、無毛ノ葉柄ヲ具ヘ、倒卵狀橢圓形ニシテ鋭頭ヲ有シ、縁毛アリテ葉裏ハ初メ下部ニ白毛アリ。初夏ノ候、小枝末ノ葉心ニ白色有梗ノ一二花ヲ開ク。花冠廣漏斗狀ニシテ五裂シ、正面ニ綠色ノ斑點アリ、十雄蕋一雌蕋アリ。蒴果ハ圓柱形ヲ呈ス。和名ノまつはだハ松膚ノ意ニテ其老幹ノ膚松樹ニ似タルニ因テ云フ。

第７６１圖

つつじ科



うんぜんつつじ

Rhododendron serpyllifolium *Miq.*

常綠ノ小灌木ニシテ山地ニ生ジ又觀賞品トシテ培養セラル。高サ 1–2m 許。小枝ハ繁細ニシテ又繁ク葉ヲ着ク。葉ハ最モ小形ニシテ毛ヲ帶ビ、倒卵狀長橢圓形或ハ倒卵形ヲ呈シ、短葉柄ヲ具ヘテ互生シ、多クハ小枝端ニ集リ着ク。春日、淡紅紫色ノ小花ヲ開キ、枝頭ニ獨在ス。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ五裂シ、正面ニ斑點アリ。五雄蕋並ニ一花柱長ク花冠ヨリ出ヅ。しろばなうんぜんつつじハ白色或ハ微紫ヲ帶ブル白色花ヲ開ク一變種ニシテ枝葉稍粗大ナリ。本種ハ肥前雲仙嶽ニ產セズ、故ニ之レヲうんぜんつつじト謂フハ誤認ニ基ク名ナレドモ今姑ク從來ノ慣用ニ從フ。

第７６２圖

つつじ科



こめつつじ

Rhododendron Tschonoskii *Maxim.*

深山ニ生ズル小灌木ニシテ高サ凡 1m 内外、短キ繁枝ヲ分ツ。葉ハ小ニシテ密ニ着キ、小ハ長サ3mm餘、大ハ2cm 許ニシテ殆ンド無柄ナリ。夏月、小枝梢ニ繖形狀ニ一乃至四ノ小形花ヲ開ク。白色ニシテ時ニ微紅ヲ帶ブ。花冠ハ五裂或ハ四裂シ、甲ハ五雄蕋乙ハ四雄蕋ヲ有ス。花冠ニ兩型アリテ別株ニ出現シ、一ハ大形ニシテ筒部短ク、裂片大、一ハ花冠小ニシテ筒部長ク、裂片小ナリ。此種小白花ヲ開クヲ以テ之レヲ米粒ニ喩ヘ、此和名アリ。

しろやしお　ごようつつじ　まつはだ
うんぜんつつじ
こめつつじ

おほこめつつじ

Rhododendron Tschonoskii *Maxim.* var. trinerve *Makino.*

深山ニ生ズル小灌木ニシテ高サ凡1–1.5m許、正ニこめつつじノ一變種ナリ。其枝條稍長ク、葉モ亦少シク大ニシテ三條ノ大脈ヲ具ヘ、其大形ノモノハ長サ 3cm、幅12mm 許アリ、短葉柄ヲ具ヘテ新枝ニ互生シ、通常小枝端ニ集リ着ク。橢圓狀倒披針形ニシテ尖リ、兩面毛ヲ帶ビ、又縁毛ヲ有ス。夏月、小枝梢ニ繖形狀ヲ成シテ小形ノ白花ヲ開ク。花冠ハ株ヲ異ニシテ或ハ四裂シ、或ハ五裂ス、四裂花ニハ四雄蕋アリテ、五裂花ニハ五雄蕋アリ。

きりしま

Rhododendron obtusum *Planch.*

(=Azalea obtusa *Lindl.*)

通常人家ニ栽培セラルル常綠灌木、野生ナシ、蓋シやまつつじガ其母種ナラント思ハルル理由アリ。高サ通常 60–90cm 乃至1.5mニ達ス。葉ハ小形ニシテ狹長ナル倒卵形ヲ呈シテ微凸尖ヲ有スル鈍頭ヲ有シ、縁毛アリ、短葉柄ヲ具ヘ、互生シ、多クハ小枝端ニ集リ、車輻狀ヲ呈ス。春日、小枝端ニ繖形狀ヲ成シテ短梗ノ赤花ヲ開ク。萼五片ハ小形淡綠色ニシテ卵形ヲ呈シ、縁毛アリ。花冠ハ漏斗狀鐘形ニシテ五裂シ、正面ニ濃紅色ノ斑點アリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。花冠二重ヲ成ス品ヲとよきりしま一名やへぎりしまト云ヒ、萼ノ稍發達シテ花瓣化セシ品ヲこしみのト云フ。又紅紫花ノ變種アリ、之ヲむらさききりしまト云フ。きりしまハ日向霧島山ニ基キシ和名ナレドモ固ト誤認ニ出デシモノナリ、同山ニハ此品ヲ產スルコトナシ。漢名 石巖(慣用)

やまつつじ

Rhododendron obtusum *Planch.* var. Kaempferi *Wils.*

(=Rh. Kaempferi *Planch.*; Azalea Kaempferi *K. André*; Rh. indicum *L.* var. Kaempferi *Maxim.*)

半落葉灌木ニシテ普ク諸州ノ山野ニ自生シ、高サ凡 1–3m 許、能ク分枝シ、枝椏往々橫ニ擴張ス。葉ハ互生シ、通常小枝端ニ集著シ、狹倒卵形或ハ倒披針形又ハ狹卵形ニシテ鋭頭ヲ有シ、枝ト共ニ毛アリ。初夏、小枝梢ニ有梗ノ赤花ヲ開キ、少數花ヲ以テ繖形ヲ成シ、往々枝上ニ滿開ス。萼五片小形、卵形、縁毛アリ。花冠ハ漏斗形或ハ漏斗狀鐘形ニシテ五裂シ、正面ニ濃紅色ノ斑點アリ。雄蕋五、雌蕋一。蒴果ニ毛アリ。山野ノ普通品ニシテ、此レニハむらさきやまつつじ (f. mikawanum)、さんやうつつじ (f. purpureum)、やへざきやまつつじ(f. komatsui)、たちせんへ (f. plenum)、ひめやまつつじ (f. tubiflorum)、えぞやまつつじ(f. latisepalum)、おほしまつつじ(f. macrogemma)、四季咲やまつつじ(f. semperflorens)等ノ異品アリ。

第７６３圖

つつじ科



第７６４圖

つつじ科



第７６５圖

つつじ科



おおこめつつじ
きりしま
やまつつじ

→ さくいん

第７６６圖

つつじ科



みやまきりしま

Rhododendron kiusianum *Makino.*

日向霧島山・肥後阿蘇山・肥前雲仙嶽及ビ其他九州ノ高山ニ生ズル常綠灌木。山頂附近ニテハ高サ僅ニ 10cm 許、漸次下行シテ 60cm 許ト成ル。枝椏繁密、葉ハ小形ニシテ長橢圓形ヲ成シテ尖リ、毛ヲ有ス。五月ノ候、通常紅紫色ノ花ヲ枝頭ニ開キ、二三花繖形ニ出ヅ、花冠 3cm ニ充タズ。邊緣五裂シ、花冠面細點或ハアリ或ハナシ。花中ニ五雄蘂アリ。本種ハ蓋シくるめつつじノ母品ナランコト予ノ曾テ唱道セシ所ニシテ、又其和名モ予ノ命セシモノナリ。

第７６７圖

つつじ科



さつきつつじ

Rhododendron lateritium *Planch.*

常綠灌木ニシテ通常人家ニ栽植セラルルモ、又往々河岸ノ巖上ニ野生ス。高サ凡 15–90cm 許。葉ハ互生シ、通常小枝端ニ集リ着キ、線狀披針形ヲ成シテ上下尖リ、全邊ニシテ枝ト共ニ毛アリ。五六月頃、花ヲ小枝端ニ出シテ獨在シ、通常紅紫色ヲ呈スレドモ園藝品ニハ白・咲分ケ等種々アリ、花下ニ謝落性ノ廣鱗片アリ。萼五片、細小。花冠大ニシテ廣漏斗形ヲ呈シ、五裂シテ正面ニ濃紅紫ノ斑點アリ。花中ニ五雄蘂一雌蘂アリ。蒴果ニ毛アリ。和名ハ五月(陰曆)卽チさつきニ花咲ク故名ク、往々皐月つつじト書ク、通常略シテさつきト云フ。漢名 杜鵑花(誤用)

第７６８圖

つつじ科



りうきうつつじ

一名　しろりうきう

Rhododendron mucronatum *G. Don.*

普通ニ庭園ニ見ル常綠ノ小灌木ニシテ未ダ邦內ニ野生ヲ見ズ、蓋シ原ト支那ノ産カ未詳。下部ヨリ多ク分枝シ、樹姿圓狀ヲ呈シ、高サ凡 1.5m 內外アリ。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ、多クハ小枝頭ニ輻狀ニ相集リ、披針形或ハ倒披針形ニシテ鋭頭或ハ鈍頭ヲ成シ、革質ニシテ細毛ヲ有ス。初夏、小枝端ニ一、二ノ白花ヲ開キ往々梢ニ充ツ。綠萼五片、披針形。花冠漏斗形ニシテ五裂シ、正面ニ綠色斑點アリ。雄蘂十、雌蘂一。蒴果ニ毛アリ。　漢名 白杜鵑花(慣用)

みやまきりしま
さつきつつじ　さつき
りゅうきゅうつつじ　しろりゅうきゅう

おほむらさきりうきう

Rhododendron pulchrum *Sweet.*

庭園ニ栽植セラレアル常綠灌木ニシテ未ダ邦內ニ野生ヲ見ズ。高サ凡 1–2m 許ニシテ、下部ヨリ多ク分枝シ、樹姿圓ミヲ帶ブ。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ、狹キ長橢圓形ヲ成シ、長サ凡 6–9cm、枝頭ニ集リ着キ、革質ニシテ小枝ト共ニ毛アリ。五月頃枝端ニ繖形ヲ成シテ二三ノ紅紫色ノ有梗花ヲ着ケ、通常梢頭ニ滿開シテ頗ル美ナリ。萼ハ綠色披針形ヲ成シ、花冠ハ大形ニシテ漏斗形ヲ呈シ、五裂シテ正面ニ濃紫色ノ斑點アリ。花中ニ十雄蘂、一雌蘂アリ。蒴果ニ毛アリ。

第７６９圖



つつじ科

もちつつじ

Rhododendron linearifolium *Sieb. et Zucc.* var. macrosepalum *Makino.*

常綠ノ灌木ニシテ高サ凡 60cm–2m、分枝ス。我邦中部諸州ノ淺山丘阜ニ自生シ、或ハ往々人家ニ栽植セラル。葉ハ互生シ、質薄ク、小枝ト共ニ毛多ク、倒披針形若クハ橢圓狀披針形ニシテ短銳尖頭ヲ成シ、小枝端ニ集リ着キ開出ス。春日、新葉ト共ニ小枝端ニ繖形ヲ成シテ淡紅紫色ノ有梗花ヲ開ク。綠萼五片、廣線形ニシテ長ク、花梗ト共ニ腺毛ヲ帶ビテ粘着ス。花冠ハ漏斗狀鐘形ヲ成シテ五裂シ正面ニ紅色斑點アリ。五雄蘂ナレドモ又六乃至十雄蘂ナルアリ、雌蘂一。蒴果ハ毛ヲ帶ブ。和名ハ萼ナドノ粘着スルヨリ起ル。一ニねばつつじト云フ。著シキ變種ニせいがいつつじアリ、線形葉、狹裂花冠ヲ有ス。

第７７０圖



つつじ科

えぞつつじ

一名　からふとつつじ

Rhododendron camtschaticum *Pall.*

(＝Therorhodion camtschaticum *Small.*)

北部ノ高山帶ニ生ズル落葉小灌木ニシテ根莖ハ地中ヲ匍匐シ纖細ナル枝ハ分立シテ高サ 30cm 內外、全株褐色ノ腺毛ヲ布ク。葉ハ互生シ、廣倒卵形、長サ3cm內外、鈍圓頭、銳底或ハ鈍底ニシテ洋紙質ヲ呈シ、緣毛頗ル顯著ナリ。夏日二三花ノ總狀花序ヲ頂生シ、各花ハ小梗ヲ有シテ葉狀ノ苞一片ト小苞二片トヲ具ヘ共ニ宿存性ナリ。萼ハ綠色五片ニシテ細毛多ク、各片ハ廣披針形ヲ成シ銳頭ヲ有ス。花冠ハ輻狀鐘形ヲ成シ徑5cm、美ナル紅紫色ヲ呈シテ平開シ正面上部ニハ暗紅點アリ。雄蘂十本アリテ下方ノ五本ハ長ク、花絲ノ下部ニ細毛ヲ密生シ、頂ニ孔裂葯ヲ着ク。花柱ハ雄蘂ヨリ高ク挺出シ其下部ハ子房ト共ニ多毛ナリ。蒴果ハ卵形ニシテ宿存萼ヨリ短ク、胞間開裂シテ五殼片ニ分ル。和名蝦夷躑躅ハ初メ之レヲ北海道ニ採リシヲ以テ名ケシナリ、又樺太躑躅ハ樺太ニ生ズルヨリ云フ。

第７７１圖



つつじ科

おおむらさき
もちつつじ
えぞつつじ　からふとつつじ

第772圖

つつじ科



ほつつじ

一名 まつのきはだ(同名アリ)・やまわら・やまばはき

Tripetaleia paniculata *Sieb. et Zucc.*

山地ノ落葉灌木ニシテ高サ2m許ニ達シ多數ノ枝ヲ分チ其嫩枝ハ赤褐色ニシテ著シキ三稜翼アリ。葉ハ短柄互生シ菱狀倒卵形ニシテ長サ3–5cmヲ算シ鋭頭楔形底ニシテ全緣且ツ平坦、裏面ハ淡綠色且ツ中脈ニ白毛ヲ有シ、質稍薄ク、支脈ハ疎ニシテ長ク、弓曲シテ斜上セリ。七八月、梢頭ニ總狀觀ノ圓錐花序ヲ直立シ、淡紅暈アル多數ノ白花ヲ側向シテ開キ、小梗アリテ苞ハ線形ナリ。蕾ハ狹長橢圓形ニシテ下向シ白色ニシテ末端紅朶アリ。萼ハ淡綠色小椀狀ニシテ口緣ハ五淺裂ス。花冠ハ徑10–15mm、三深裂シ、裂片ハ狹長ニシテ平開反卷ス。雄蕋ハ六、短小、花絲平扁ニシテ白色。子房上ノ花柱ハ長クシテ彎曲ス。果實ハ蒴果ニシテ圓ク三殼片ヨリ成リテ三尖凹面ヲ有シ、宿存萼トノ間ニハ顯著ナル柄部アリ。和名 穗躑躅ハ其花、穗ヲ成セバ云フ、松の木膚ハ多分其幹膚ノ狀ニ基キテ名ケシ者ナラン、而シテ此名ハ又ごえふつつじノ一名ナリ、山藁ハ其枝ヲ採リ箕箒ヲ製スルヨリ云フト謂ヘリ、山箒ハ枝ヲ束ネテ箒ニ作ルヲ以テ云フ。

第773圖

つつじ科



みやまほつつじ

一名 はこつつじ

Tripetaleia bracteata *Maxim.*

中部ノ高山帶ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ20–50cm許。枝ハ稍密生シテ直立シ淡褐色ニシテ痩弱ナリ。葉ハ互生シ倒卵形、圓頭、底部ハ楔形ヲ成シテ葉柄ニ流下シ、淡綠色ニシテ質稍薄ク、支脈ハ彎曲シテ疎ナリ。八月、枝端ニ短キ總狀花序ヲ出ダシ、白色ニシテ外部ニ紅暈アル有梗花ヲ疎着シテ開キ、大ナル葉狀苞ト細微ナル鍼狀小苞トヲ有ス。蕾ハ長卵形ニシテ鈍頭ヲ有シ側向ス。萼ハ淡綠色ニシテ五裂シ、裂片ハ披針形ヲ成ス。花冠ハ徑1cm內外、三深裂シ裂片ハ平開シテ長橢圓形ヲ成シ先端反曲ス。六雄蕋アリテ星狀ニ開キ並ビ、花絲ハ平扁、白色ニシテ一紅條アリ、葯ハ紅紫色ヲ呈ス。蒴果ハ球形、三殼片、宿存萼トノ中間ニ柄ヲ缺ク。本種ハほつつじニ似タレドモ葉頭圓ク、花軸ニハ葉狀苞ヲ具ヘ、蒴果ノ下部ハ無柄ナルヲ以テ識別シ得ベシ。和名ハ深山穗躑躅ニシテ深山ノ地ニ生ズレバ云フ、はこつつじハ其意詳カナラズ。

第774圖

つつじ科



いそつつじ

Ledum palustre *L.*
var. dilatatum *Wahl.*

北地ノ山ニ生ズル常綠ノ小灌木ニシテ枝梢相集リテ叢ヲ成シ、高カラズ。葉ハ革質ニシテ披針形ヲ成シ、短葉柄ヲ具ヘ、長サ凡4cm許ニ達シ、枝梢ニ集リテ互生シ、全邊ニシテ葉緣ハ裏面ニ反卷シ、裏面ハ白毛ヲ密布シ、時ニ赭褐色ノ者アリ。夏日、枝端ニ基部ニ鱗片ヲ具フル短總花穗ヲ成シテ多數ノ有梗白花ヲ攅簇シ、略ボ繖房狀ヲ呈ス。萼短小、花冠ハ五深裂シテ輻狀ヲ成シ、十雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ小ニシテ橢圓形ヲ成シ、彎曲セル果梗ニ由テ下向シ、宿存セル花柱アリ。和名ハ多分えぞつつじヲ誤稱セシモノナラン。

ほつつじ まつのきはだ やまわら やまぼうき
みやまほつつじ はこつつじ
いそつつじ

ぎんりゃうさう

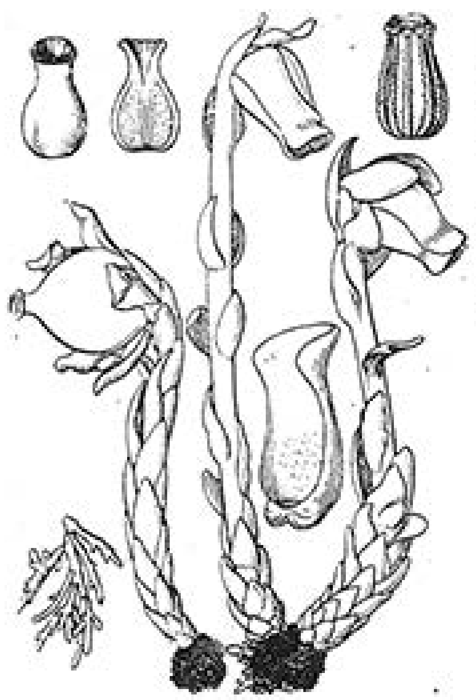
一名 いうれいたけ

Monotropastrum globosum *H. Andres.*

山地樹陰ニ生ズル菌根植物ニシテ高サ凡8–12cm。根ハ塊ヲ成シテ集合シ褐色ヲ呈シ、分枝シテ脆ク、某海藻ノ態アリ。莖ハ直立シ、一株ニ數本ヲ出ス。根ヲ除キ全體純白色。葉ハ鱗狀ニシテ多數莖ニ互生シ、下部ハ相密接ス。夏日莖端ニ點頭セル一花ヲ着ケ、花下ニ苞アリ。花瓣三乃至五ニシテ筒樣ヲ呈シ各片內凹セル箆狀ヲ成シテ基部ハ多少囊樣ト成ル。十雄蕋花瓣ヨリ短ク、花絲ニ毛アリ。子房ハ卵圓形ニシテ花柱短大、柱頭ハ菌狀ヲ成シ、邊緣藍色ヲ呈ス。漿果ハ點頭ス。漢名 水晶蘭(慣用)。曾テ三瓣者ニこぎんりゃうさう(var. tripetala *Makino*)ノ變種名ヲ用キシト雖ドモ是レ全ク不用ニ屬ス。

第775圖

いちやくさう科



しゃくぢゃうばな

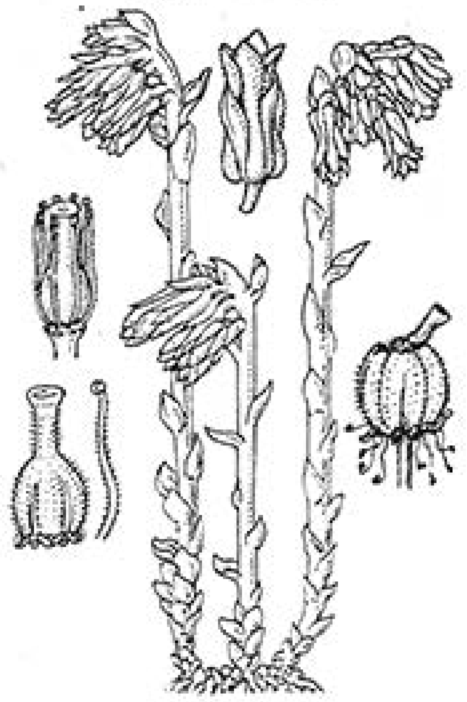
一名 しゃくぢゃうさう

Monotropa Hypopithys *L.*
var. japonica *Franch. et Sav.*
(=M. japonica *Franch. et Sav.*)

諸國ノ山地樹陰ニ生ズル多年生ノ菌根草本。莖ハ簇生シテ直立シ高サ20cm內外アリ、肉質ニシテ圓柱形ヲ成シ、細毛ヲ布キ淡黃褐色ヲ帶ビ、葉ノ退化セル鱗片多數ヲ互生シ、上部ノ者ハ疎在シ下部ノ者ハ漸次ニ小形ト成リテ密ニ鱗次ス。五六月ノ候、莖頂ニ單一ナル總狀花序ヲ成シ、細毛アル小梗ヲ有スル五乃至十花ヨリ成ル。花ハ初メ點頭スレドモ開花スルニ及ンデ次第ニ擡頭シ、果實ト成ルニ及ンデ直立ス、淡黃白色ニシテ長鐘形ヲ成ス。萼片ハ箆形ヲ呈シテ花瓣ヨリ短ク、內面ニ細毛ヲ布ク。花瓣ハ四片アリテ肉質、狹長ナル長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、內面ニ細毛多ク、基部ハ多少囊狀ヲ成ス。八雄蕋アリテ子房ヲ圍ミ、花絲ハ白色ニシテ毛ヲ有シ、葯ハ赭褐色ナリ。子房ハ卵圓形、花柱ハ粗大ニシテ直立シ淡黃色ニシテ子房ト同ジク毛ヲ有シ、柱頭ハ圓皿狀ヲ成シ黃色ナリ。蒴ハ廣橢圓狀球形ニシテ細毛アリ。和名ハ錫杖花或ハ錫杖草ノ意ニシテ其花穗ヲ錫杖ニ擬セシ者ナリ。

第776圖

いちやくさう科



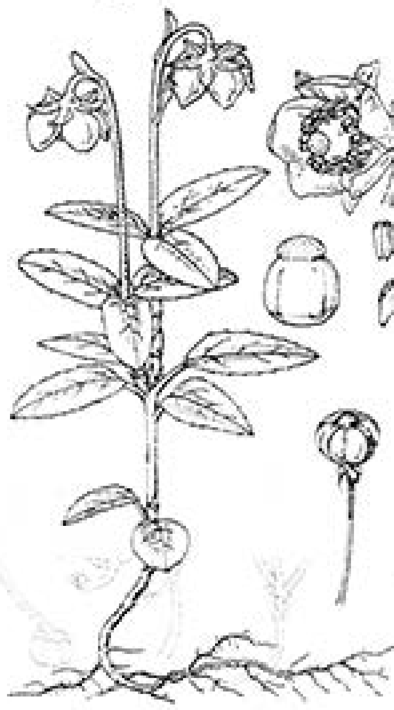
うめがささう

Chimaphila japonica *Miq.*

山野或ハ近海地ノ林中ニ生ズル常綠ノ多年生小草本ニシテ、高サ凡10–15cm。莖ハ直立シテ單一或ハ疎ニ分枝シ、葉ハ少數ニシテ互生シ、通常莖節ニ集在シテ輪生狀ヲ呈シ、廣披針形ニシテ鋸齒ヲ有シ、通常中脈ノ邊白シ。六月頃、莖頂ニ花梗ヲ抽キ、梗頂ニ一白花ヲ着ケテ下向ス。萼五片。花冠五片。十雄蕋、葯孔裂。子房圓形、頂ニ柱頭坐セリ。蒴果ヲ結ブ。和名 梅笠草ハ花形ニ基ク。

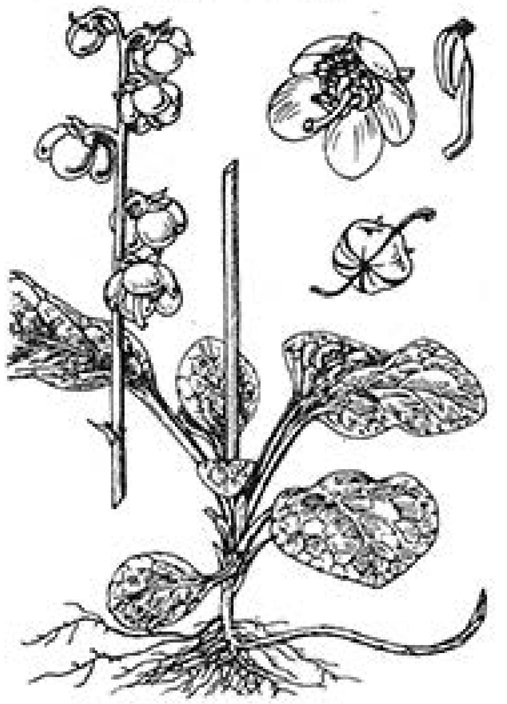
第777圖

いちやくさう科



ぎんりょうそう ゆうれいたけ まるみのぎんりょうそう
しゃくじょうそう しゃくじょうばな
うめがさそう

第７７８圖



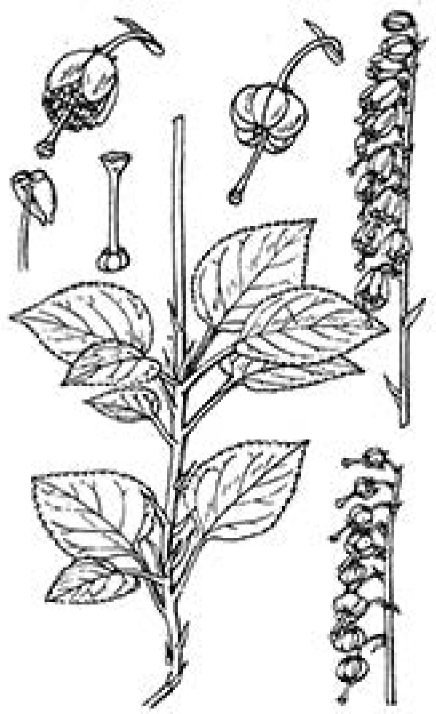
いちやくさう科

いちやくさう　(鹿衒草)

Pirola japonica *Sieb.*

山野ノ林中ニ生ズル常綠ノ多年生草本。葉ハ根生シテ長葉柄ヲ具ヘ、圓形或ハ廣楕圓形ニシテ葉緣ニ不明ノ鋸齒アリ、葉質稍厚ク、上面深綠色ニシテ下面往々葉柄ト共ニ紫色ヲ呈ス。初夏、葉間ニ葶ヲ直立シ、高サ凡20cm內外、上部總狀花穗ヲ成シテ白色ノ數花ヲ着ク。花ハ短梗ヲ有シテ點頭シ、萼片ハ五。花瓣五片、梅咲ナリ。十雄蕋アリテ花絲一方ニ曲リ、子房平圓、五隅、一花柱アリ。蒴果ヲ結ブ。和名ハ一藥草ノ意。

第７７９圖



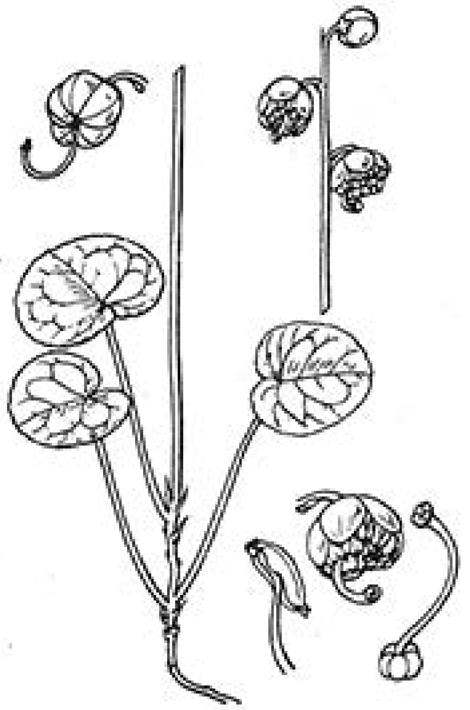
いちやくさう科

こいちやくさう

Pirola secunda *L.*

中部以北ノ亞高山帶針葉樹林下ニ生ズル常綠ノ多年生小草ニシテ高サ10cm內外、地下ニ細長ナル根莖アリ。莖ハ單一ニシテ直立シ瘦細ニシテ綠色ヲ呈ス。葉ハ葉柄ヲ具ヘ三四片相接在シテ互生シ多少層ヲ成シ、卵形ニシテ先端短ク尖ガリ、深綠色、邊緣ニハ細鋸齒ヲ刻ミ、上面多少ノ光澤アリ。七八月ノ候莖頂ニ一梗ヲ抽キ、上部ニ偏側性總狀花序ヲ成シテ直立シ、通常相接シテ多數ノ有梗綠白色ノ小花ヲ着ケ、小梗ハ短ク、基部ニ小形ノ苞アリ。萼ハ細微ニシテ五深裂ス。花冠ハ鐘形ニシテ長サ5-6mm、五深裂、裂片ハ湊合シテ展開セズ。十雄蕋アリテ葯ハ孔裂ス。子房ハ平圓形ニシテ五溝アリ、花柱ハ花外ニ挺出シ眞直ニシテ彎曲セズ柱頭ハ放大セリ。蒴ハ多少平圓形ニシテ五殼片ヨリ成ル。和名ハ小一藥草ノ意ナリ。

第７８０圖



いちやくさう科

じんえふいちやくさう

Pirola renifolia *Maxim.*

中部以北ノ針葉樹林帶中ニ生ズル常綠ノ多年生小草。地下ニ瘦長ナル根莖ヲ引ク。葉ハ二三片株本ニ互生シ長柄アリ、圓腎形ニシテ長サ1-1.5cm、波緣又ハ疎ナル低鋸齒緣ヲ有シ、稍薄キ革質ニシテ表面光澤ナク、脈絡疎網狀ヲ呈シテ少シク隆起シ、全體綠色ナレドモ脈ニ沿テ白斑アリ。六七月ノ候高サ10-15cm許ノ長葶ヲ抽テ直立シ、上端ニ總狀花序ヲ成シテ疎ニ二三花ヲ着ケ點頭ス。萼ハ綠色細小ニシテ五深裂ス。花冠ハ綠白色ニシテ徑1cm許、五裂シ裂片ハ半開ス。十雄蕋アリテ葯ハ孔裂ス。子房ハ平圓形ニシテ五溝アリ、花柱ハ長ク花外ニ斗出シテ垂レ且ツ鉤曲ス。蒴果ハ平圓形ニシテ五殼片ヨリ成ル。和名ハ腎葉一藥草ノ意ニシテ葉形ニ基キ名ケシナリ。

いちやくそう
こいちやくそう
じんよういちやくそう

→ さくいん

べにいちやくさう

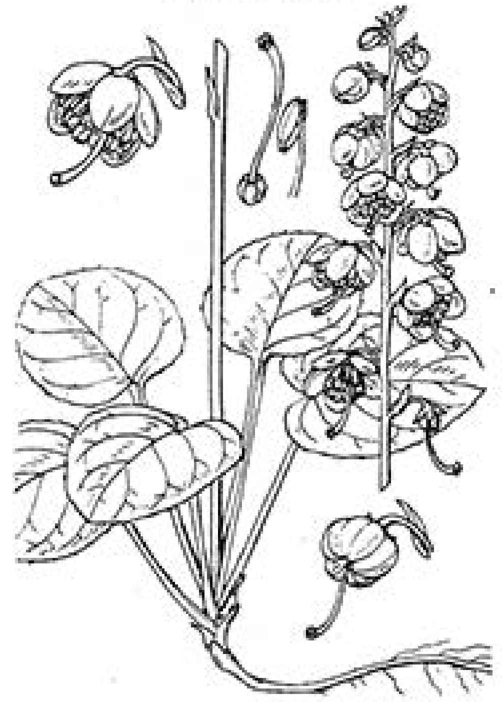
一名　べにばないちやくさう

Pirola rotundifolia *L.* var. incarnata *DC.*

(＝P. incarnata *Fisch.*)

中部以北ノ高山森林中ニ生ズル常綠ノ多年生草本。地下ニ細キ根莖ヲ引キ、頂ニ短キ莖ヲ立ツ。脚葉ハ二乃至五片、葉柄アリテ株本ニ叢生シ、廣楕圓形又ハ圓形ヲ呈シ、細疎鋸齒アレドモ全綠ノ如ク見エ、厚膜質ニシテ生時ハ黃綠色光澤アリ、乾ケバ特異ノ茶褐色ト成ル。葶ハ單一直立シ高サ 20cm 內外ヲ算シ、稜翼アリ、上部ニ直立セル總狀花序ヲ成シ六七月ノ候多數ノ肉紅色美花ヲ開キテ點頭シ、短小梗ノ基部ニハ小形苞アリ。萼ハ小ニシテ五深裂ス。花冠ハ略ボ平開シ、稍左右相稱ニシテ五片ニ深裂シ裂片ハ圓頭ノ楕圓形ヲ成ス。十雄蕋アリテ葯ハ赤紫色ヲ呈シ、葯隔ハ尖テ斗出ス。子房ハ圓クシテ五縱溝アリ、花柱ハ花外ニ挺出シテ上方ニ彎曲ス。蒴ハ平圓形ヲ成シ五溝アリ、五殼片ニ開裂ス。和名紅一藥草ハ其花色ニ基キシ稱ナリ。

第７８１圖



いちやくさう科

りゃうぶ

Clethra barbinervis *Sieb. et Zucc.*

山林中ニ生ズル落葉ノ小喬木ニシテ高サ3-7m許、樹幹平滑、茶褐色ヲ呈シ、枝ハ輪狀ニ出ヅ。嫩枝ニ星狀毛アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、廣キ倒披針形ニシテ邊緣鋸齒ヲ有シ、枝端ニ集リ着ク。夏日、枝端ニ長サ6-15cmノ總狀花穗ヲ出シ、多數ノ有梗小白花ヲ綴ル。萼細小五裂。花冠深ク五裂シ、小梅花ノ狀アリ、花中ニ十雄蕋、一雌蕋アリ。花後球形ノ小蒴果ヲ結ブ。材ハ上質ノ木炭ヲ造ルベク、嫩葉ハ食フベシ。古名ヲはたつもりト云フ。

漢名 山茶科(慣用)

第７８２圖



りゃうぶ科

いはかがみ

Shortia soldanelloides *Makino.*

山地ニ生ズル常綠ノ多年生草本ニシテ莖ハ短ク、往々横臥シテ分枝シ、葉ハ長柄ヲ有シ、地ニ接シテ出デ、圓形ニシテ葉底稍心臟形ヲ成シ、葉頂ハ圓ク或ハ微凹シ、葉緣ニ鋸齒アリ、葉質剛クシテ上面滑澤ナリ。初夏、根生葉ノ中心ヨリ高サ10cm內外ノ葶ヲ直上シ、基部ニ鱗片アリ、梢部ニ短キ單總狀或ハ時ニ複總狀花穗ヲ成シテ美ナル淡紅色ノ數花ヲ着ク。萼五片。花冠ノ本ハ筒樣ヲ成シ、邊緣ハ剪裂シ、花中ニ五雄蕋アリ。果穗ハ蒴果ヲ着ケテ長シ。おほいはかがみハ葉ノ大ナル一變種。こいはかがみハ變種ニ非ラズ、單ニ深山ニ生ジテ瘦セ、葉緣ノ鋸齒不明ナル品ヲ云フノミ。和名岩鏡ハ岩上ニ生ジ、葉面光澤アリテ鏡ノ如シト云フニ基ク。

第７８３圖



いはうめ科

べにばないちやくそう　べにいちやくそう
りょうぶ
いわかがみ

→ さくいん

第７８４圖

いはうめ科



ひめいはかがみ

Shortia soldanelloides *Makino*
var. ilicifolia *Makino.*

山地ニ生ズル常綠ノ多年生草本ニシテ長ク根莖ヲ引キ、其先端ニ有柄ノ根生葉ヲ叢生ス、葉面小ニシテ卵圓形ヲ呈シ、葉緣ニ粗大ニシテ尖レル少鋸齒ヲ有シ、葉質硬クシテ光澤アリ。初夏、莖端葉中ニ葶ヲ直上シ、基部ニ鱗片ヲ具ヘ、上部ニ短總狀ヲ成シ、少數ノ白花或ハ紅紫花ヲ着ケ、花狀いはかがみ花ト相同ジク花冠緣剪裂シ、五雄蕋、一雌蕋アリテ蒴果ヲ結ブ。本品ヲこいはかがみト云フハ非ナリ。

第７８５圖

いはうめ科



いはうちは

Shortia uniflora *Maxim.*

常綠ノ多年生草本ニシテ深山ニ生ジ、根莖ハ普通長ク横方ニ引キ、稀ニ 60cm 餘ニ及ブ。葉ハ莖頭ニ根生シテ叢ヲ成シ、長葉柄ヲ具ヘ、葉面平圓形ヲ成シテ鋸齒ヲ有シ、葉頭ハ凹入シ、葉底ハ多クハ心臟形ヲ呈ス。春日、葉心ニ單梗ヲ抽テ直上シ、基部ニ廣鱗片ヲ具ヘ、梗頂ニ淡紅ノ一美花ヲ開テ側向ス。萼片五。花冠漏斗狀鐘形ニシテ邊緣細裂シ、五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ生ズレドモ花後結實スルコト少ナシ。

第７８６圖

いはうめ科



いはうめ

一名　ふきづめさう・すけろくいちやく

Diapensia lapponica *L.*
var. obovata *Fr. Schm.*
(＝D. obovata *Nakai*;
D. lapponica *L.* var. asiatica *Herd.*)

中部以北ノ高山帶ノ岩石地ニ生ズル極メテ矮小ノ常綠草狀灌木ニシテ集團密簇シ膨脹セル如ク地ヲ覆ヒ綠色ヲ呈セリ。根莖ハ地中ニ匍匐シテ分レ、枝ハ斜上スレド極メテ短ク且ツ葉ヲ密生ス。葉ハ箆形又ハ倒卵形ヲ成シ凹頭狀、全邊、革質ニシテ厚ク、表面ハ脈絡陷凹シ稍皺ヲ呈セリ。七月、莖頂ニ一葶ヲ抽テ頂ニ綠白色ノ花ヲ獨生シ天ニ朝フテ開キ、花下ニハ細長ノ綠苞二三片アリ。萼ハ五片綠色、卵狀橢圓形ニシテ宿存ス。花冠ハ合瓣短鐘形ニシテ五裂シ、圓形ノ裂片ハ展開シ、白梅花ノ態アリ。五雄蕋アリテ花喉ニ著生シ花瓣ト互生シ、内方ニ倒レテ雌蕋ヲ圍ム。子房ハ小ニシテ卵圓形、痩細ナル一花柱ヲ頂生ス。蒴果ハ卵狀球形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、熟シテ三殼片ニ開裂ス。和名岩梅ハ岩邊ニ生ジテ其花梅花ノ如ケレバ云ヒ、吹詰草ハ草態宛モ風ニ吹キ附ケラレテ壓縮セル狀アルヲ以テ云ヒ、助六一藥草ハ尾張名古屋ノ本草學者水谷助六(豐文)ニ對シテノ記念名ナリ。

ひめいわかがみ
こいわうちわ
いわうめ　ふきづめそう　すけろくいちやく

あをき

Aucuba japonica *Thunb.*

常綠灌木ニシテ山地樹下ニ生ズレドモ又普ク庭樹トシテ利用セラル。高サ2m内外ニシテ分枝シ、枝ハ粗大ニシテ嫩キモノハ平滑ニシテ綠色ナリ。葉ハ大形ニシテ對生シ、長橢圓形ニシテ粗鋸齒ヲ有シ、質厚クシテ光澤ヲ具ヘ、葉脈疎ナリ、乾ケバ黑色ヲ呈ス。雌雄異株ニシテ春ニ紫褐色ノ小形四瓣花ヲ開キ、花穗ハ枝端ニ出ヅ。雄花ハ大ナル圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ花ヲ着ケ、四雄蕋アリ。雌花ハ小形ノ圓錐花穗ヲ成シテ少數ノ花ヲ着ケ、一雌蕋アリ。花後橢圓形ノ核果ヲ結ビ、冬月赤熟シ、葉間ニ隱見シテ美ナリ。葉ハ民間藥ニ供セラル。和名青木ハ枝ノ青キニ基ク。漢名 桃葉珊瑚(慣用)

第７８７圖



みづき科

はないかだ

一名　ままっこ

Helwingia japonica *Dietr.*

雌雄異株ノ落葉灌木ニシテ山地樹陰ニ生ジ、高サ1.5m内外、幹往々叢生シテ分枝シ、枝ハ綠色ナリ。葉ハ有柄互生シ、卵圓形ニシテ先端尖リ、細鋸齒ヲ有シ、齒端鬚狀ヲ呈ス。初夏ノ候、葉面ノ中央ニ短小梗アル淡綠色ノ三乃至四瓣花ヲ着ク。雄花ハ數箇、雌花ハ一一三箇ニシテ、雄花ハ四雄蕋、雌花ハ一雌蕋ヲ有ス。花後下位子房ハ綠色ノ核果ト成リ、熟シテ黑シ。嫩葉ヲ食用トス。和名花筏ハ花ヲ載セタル葉狀ニ基ク。漢名 青莢葉(慣用)

第７８８圖



みづき科

みづき (燈臺木)

一名　くるまみづき

Cornus controversa *Hemsl.*

能ク山地ニ見ル落葉喬木ニシテ、幹直立シ、高サ10m許ニ達シ、枝ハ輪狀ニ出デテ横ニ擴ガリ、冬間紅色ヲ帶ブ。葉ハ互生シ、長葉柄ヲ具ヘテ枝梢ニ集リ着キ、廣橢圓形ニシテ尖リ、全邊ニシテ葉ノ表面綠色、裏面白色ヲ帶ビ微毛ヲ布キ、彎曲セル支脈多シ。五月、小枝頂ニ繖房花穗ヲ成シテ密ニ白色多數ノ小花ヲ攢着シ、此花穗枝上ニ滿チテ遠望一白ノ狀ヲ呈ス。萼細微。花瓣四。雄蕋四。下位子房ヲ有ス。後、球形ノ核果ヲ結ビ、熟スレバ藍黑色ト成ル。和名水木ハ樹液多キニ基ク。

第７８９圖



みづき科

あおき
はないかだ　ままっこ
みずき　くるまみずき

→ さくいん

第790圖

みづき科



くまのみづき

Cornus brachypoda *C. A. Mey.*

落葉ノ喬木ニシテ山地ニ生ジ、幹直立シテ分枝シ、高サ凡10m許ニ達ス。葉ハ對生シテ葉柄ヲ具ヘ、卵形ニシテ先端尖リ、全邊ニシテ支脈多シ。夏日、小枝頂ニ繖房狀花穗ヲ成シテ多數ノ白色小花ヲ開ク。花狀みづきニ同ジク、萼細微、花瓣四片、四雄蕊、一雌蕊アリテ子房ハ下位ナリ。花後小球果ヲ結ビ、熟シテ紫黑色ヲ呈ス。和名ハ熊野水木ノ意。みづきニ同名多シ、由テ熊野ヲ冠シテ之レヲ分ツ、熊野ハ紀伊ノ地ナリ。

第791圖

みづき科



やまばうし

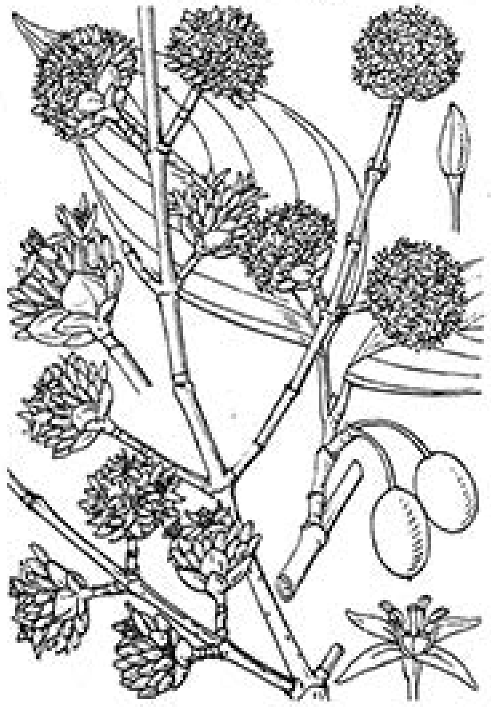
一名　やまぐは

Cornus Kousa *Buerg.*

山野ニ生ズル落葉喬木。幹直立シテ分枝シ、高サ凡3–8m許。葉ハ對生シテ短柄ヲ具ヘ、卵狀橢圓形ヲ成シテ鋭尖頭ヲ有シ、全邊ノ葉緣ハ多少波曲ス、羽狀脈ハ彎曲シ、下面ハ其下方ノ脈腋ニ黃褐毛アリ。夏月、枝梢ニ花梗ヲ出シ、梗頂白色ノ一花頭ヲ着ケ、多花一齊ニ樹梢ニ發キテ白シ。平開セル總苞四片大形ニシテ宛モ花瓣狀ヲ呈シ、中心ニ球狀ヲ成シテ四瓣四雄蕊一雌蕊ノ小花相聚リ、下位子房ハ聯合ス。秋日、球狀集果紅熟シテ食スル事ヲ得。種名kousaハくさノ相州箱根ノ方言ニ基ク。漢名 四照花(慣用)

第792圖

みづき科



はるこがねばな (野春桂)

一名 あきさんご　誤稱 さんしゅゆ

Cornus officinalis *Sieb. et Zucc.*

(＝Macrocarpium officinale *Nakai.*)

往時漢種幷ニ韓種ヲ傳ヘ藥用植物トシテ培養セシト雖モ、今ハ專ラ一般ニ花木トシテ栽植セラルル落葉喬木。幹高4m餘ニ達シ、大者ハ徑30cmヲ超エ、枝繁ク小枝對生シ、黑褐色ノ芽ヲ有シ、日ニ向ヘバ暗紫色ヲ呈シ、幹枝ノ外皮ハ能ク片々ニ剝離ス。葉ハ對生シ、橢圓形全邊ニシテ尖リ、小枝ト共ニ丁字樣ノ臥毛ヲ布キ、下面ニ隆起セル支脈ハ彎曲シテ略ボ平行シ、特ニ葉裏ニ在テ其脈腋ニ黃褐毛ヲ具フルノ特徵アリ。春日葉ニ先ンジ小枝端ニ繖形ヲ成シテ小黃花ヲ開キ樹上ニ滿ツ。繖花ノ下ニハ四片ノ褐色硬質苞アリテ之レヲ護ス。花ハ小梗ヲ有シ、四瓣四雄蕊一雌蕊アリテ子房ハ下位ナリ。核果ハ橢圓形ニシテ赤熟シ硬核ヲ有シ藥用トス。和名春黃金花(新稱)ハ春月黃花ヲ發クヲ以テ斯ク名ケタリ、秋珊瑚ハ秋ノ熟果ニ基ク。漢名 山茱萸(誤用、支那ノ眞正ナル山茱萸ハ全然之レト異ナレリ)

くまのみずき
やまぼうし　やまぐわ
さんしゅゆ　はるこがねばな　あきさんご

ごぜんたちばな

nus canadensis *L.*

第793圖

みづき科



常綠ノ小草本ニシテ高山樹下ノ地ニ生ジ高サ凡7–12cm許。白色地下莖ヲ引ク。葉ハ莖頭ニ通常六片輪生狀ヲ呈スルガ元來其二片ハ本莖ニ對生シ、他ノ二片ト二片トハ其腋生ノ短小枝ニ對生ス、倒卵形或ハ橢圓形ヲ成シ、全邊ニシテ支脈長シ。夏月、葉心ヨリ一花梗ヲ直立シ、梗頂ニ白色ノ一花頭ヲ着ク。花瓣樣白色四片ノ開出總苞ヲ具ヘ、中央ニ小花ヲ攅簇シ、四瓣四雄蕊幷ニ下位子房ヲ有ス。花後ニ球形果實ヲ結ビテ相集リ、後赤熟シテ美ナリ。和名御前たちばなノ御前ハ加州白山ノ最高巓ヲ云ヒ、たちばなハ果實ニ基ク。

にんじん (胡蘿蔔)

第794圖

からかさばな科



Daucus Carota *L.* var. sativa *DC.*

普ク園地ニ栽培スル越年生草本ニシテ、地中ニ深ク直入セル多肉ノ直根ハ長キ倒圓錐形ヲ成シテ漸次尖リ、黃色・柑色或ハ赤色ヲ呈ス。葉ハ根生莖生共ニ三羽狀ニ分裂シテ毛アリ、根生葉ニハ長葉柄アリ。莖ハ直立シ、高サ凡1–1.5m許、上部疎ニ分枝シ、圓柱形ニシテ縱條多ク、粗毛アリ。初夏大ナル複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ開キ、反曲セル大繖ノ總苞ハ葉狀ヲ成シテ分裂ス。花ハ五花瓣五雄蕊一下位子房アリ。果實ハ狹長橢圓形ニシテ直出セル刺毛多シ。根ヲ食用トシ、又嫩葉ヲ喫フ。野ニ生ズル者ヲのらにんじん(D. Carota *L.*)ト云フ、城州・攝州・播州邊ニ之ヲ見ル、畢竟園品ノ逸出シテ自生化シタル者ナリ。

ばうふう (防風)

第795圖

からかさばな科



Siler divaricatum

Benth. et Hook. fil.

支那幷ニ滿洲ノ原産ニシテ我邦ニ野生ナク、往時漢渡ノモノアリシト雖ドモ今ハ旣ニ絕滅シテ其種ナシ。三年生草本ニシテ、莖ハ立チ、凡1m内外、多ク分枝シテ夏秋ノ間、白花ヲ開ク。葉ハ三羽狀裂ヲ成シ、裂片狹長ニシテ尖リ、無毛ニシテ平滑、帶白、葉質稍硬シ。根生葉ハ叢生シ、長葉柄ヲ有ス。複繖形花ハ大ナラズ。花ハ細小、花瓣五片内曲シ、五雄蕊アリ、葯ハ黃色。藥用植物ノ一ナリ。

ごぜんたちばな
にんじん　なにんじん
ぼうふう

第７９６圖



からかさばな科

はなうご (白芷)

一名 ぞうじゃうじびゃくし

Heracleum lanatum *Michx.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ凡1.5m許ニ達シ、中空ノ圓柱形ニシテ疎ニ分枝シ、粗毛アリ。葉ハ互生シ、大形ニシテ三出羽狀葉ヲ成シ、小葉ハ更ニ分裂シ、邊緣ニ鋸齒ヲ具ヘ、葉面ニ軟毛アリ、葉柄本ハ鞘ヲ成シテ莖ヲ抱キ、根生葉ハ長葉柄ヲ具フ。夏秋ノ候、大ナル複繖形ヲ成シテ多數ノ白花ヲ開ク、周邊ノ花ハ他ヨリ大ニシテ外方ノ花瓣ハ最モ大ナリ。花瓣五片、頭端內曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ扁大ニシテ倒卵圓形ヲ呈ス。嫩葉ヲ食用トスベシ。往時、江戶増上寺境內ニ在リシヲ以テ其名アリ。

第７９７圖



からかさばな科

あめりかばうふう

Pastinaca sativa *L.*

歐洲並ニ西比利亞原產ノ一年生或ハ二年生草本ニシテ直根ヲ有シ、香氣アリ。莖ハ直立シテ高サ90cm餘ニ達シ、無毛ニシテ溝條アリ。葉ハ根生者ハ叢生シテ長柄ヲ有シ、莖生者ハ互生シ、葉鞘ヲ以テ莖ヲ抱ク。羽狀複葉ニシテ小葉ニ尖齒アリ、殊ニ頂生小葉ハ多少分裂ス。夏日、複繖形花穗ヲ成シテ小黃花ヲ開ク。五花瓣內曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ扁ニシテ廣楕圓ナリ。多肉根ヲ食用ニ供ス。西洋ニテハ俗ニはーすにっぷト云フ。

第７９８圖



からかさばな科

のだけ (土當歸)

Peucedanum decursivum *Maxim.*

大形ナル多年生草本ニシテ普通ニ山野ニ生ジ、高サ凡1.5m內外アリ。莖ハ高ク直立シテ上部ニ分枝ス。葉ハ互生シ、羽狀複葉ニシテ、小葉ハ卵形乃至披針形ヲ成シ無柄ニシテ葉緣分裂シ、且ツ鋸齒アリ、通常葉面ハ葉軸ニ流下シ、翼狀ヲ呈ス。總葉柄ノ本ハ鞘狀ニ擴リテ莖ヲ抱キ、梢葉ハ葉鞘殊ニ發達シ、往々紫色ヲ帶ブ。秋日紫黑色ノ多數細花ヲ複繖形花穗ニ繖開ス。稀ニ白花品アリ、之レヲしろばなのだけ (var. albiflorum *Maxim.*) ト云ヒ、綠紫花品アリ、之レヲうすいろのだけ(var. discolor *Makino*) ト云フ。風邪藥トシテ煎服ス。漢名 前胡(誤用)

はなうど ぞうじょうじびゃくし
あめりかぼうふう
のだけ

→ さくいん

ぼたんばうふう

Peucedanum japonicum *Thunb.*

強壯ナル常綠ノ三年生草本ニシテ海邊ニ多ク、向陽ノ地ニ生ジ、高サ 90cm 許ニ達シ、莖ハ直立シテ分枝ス。葉ハ再羽狀ニ分裂シ、小葉ハ倒卵形ニシテ分裂シ、裂片ハ鈍頭ヲ有シ、質厚クシテ硬ク、帶白綠色ヲ呈ス。夏月、枝端ニ大ナラザル複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ繖開ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ楕圓形ニシテ稍扁タシ。近時嫩葉ヲ採リテ食用トス、故ニ食用防風ノ名アリ。往時ハ公許ヲ得テ其根ヲ人參代用トス、故ニ御赦免にんじんノ名アリ。和名牡丹防風ハ牡丹葉ニ似タル葉狀ニ基ク。漢名 防葵(誤用)

第７９９圖



からかさばな科

やまにんじん

一名 しらかはばうふう

Peucedanum deltoideum *Makino.*

我邦中部以西ノ諸州ニ產スル三年生草本ニシテ、向陽ノ山地ニ生ズ。莖直立シテ分枝シ、高サ凡 90cm 許ニ達シ、往々紅紫色ヲ帶ブ。葉ハ外形三角狀ヲ呈スル再羽狀複葉ニシテ多裂シ、小葉ハ卵形ニシテ不齊缺刻幷ニ鋸齒ヲ具ヘ、質稍硬ク、葉面光澤ヲ有シ、葉柄本ハ鞘ヲ成シテ莖ヲ抱ク。秋月、枝頭ニ大ナラザル複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ繖開ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ平扁ニシテ楕圓形。和名ハ山人參ノ意、しらかはばうふうハ城州白川山ニ多キヨリ名ク。漢名 石防風(誤用)

第８００圖



からかさばな科

はくさんばうふう

Peucedanum multivittatum *Maxim.*

中部以北ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。高サ20–30cm許、粗大ナル主根アリ。葉ハ多クハ根出シテ平開或ハ斜上シ、再三出複葉、裂片ハ卵形或ハ長楕圓狀圓形ニシテ尖リ暗綠色無澤、缺刻狀鋸齒緣アリ。第一次ノ小葉群ニハ柄アレド第二次ノ小葉ハ無柄ノ者多シ。八月莖上ニ複繖形花序ヲ成シテ細白花ヲ着ク。繖梗七乃至十、總苞片ヲ缺キ、小繖梗ハ十箇內外、小總苞片ハ少數ナリ。花ハ多數。萼ハ細微。花瓣ハ五片ニシテ先端凹入ス。五雄蕊。子房ハ下位、二花柱。果實ハ楕圓形ニシテ廣翼ヲ具フ。本種ノ葉ハ極メテ多形ニシテ中ニ裂片披針形乃至楕圓形等種々アリ、其最モ狹キ品ヲほそばのはくさんばうふう (forma dissectum *Makino*=var. dissectum *Takeda*)ト云ヒ母種ト混生ス。

第８０１圖



からかさばな科

ぼたんぼうふう
かわらぼうふう やまにんじん しらかわぼうふう
はくさんぼうふう

→ さくいん

第802圖

からかさばな科



はまばうふう

一名　やをやばうふう

Phellopterus littoralis *Fr. Schm.*

諸州ノ海濱砂場ニ生ズル多年生草本ニシテ其分布北ハ樺太ニ及ブ。根ハ深ク砂中ニ直下シ、地下莖ハ根ト共ニ黄色ヲ帶ビテ長短一ナラズ。地上莖ハ短クシテ砂上ニ出ヅ。高サ僅ニ5–10cm許。葉ハ砂上ニ展開シ、質厚ク光澤アリ、再羽狀複葉ニシテ小葉ハ邊緣ニ鋸齒ヲ具フ。夏日、莖頭ニ複繖形花穗ヲ出シテ小白花ヲ密着シ、花莖・繖梗等ニ密ニ白毛ヲ生ズ。果實ハ密集シ、細毛アル果皮ハこるく質ニシテ稜アリ、熟スレバ砂上ニ散亂ス。紅紫色ノ葉柄ヲ葉ヲ連ネテ魚軒ノつまトシ食フ、之レヲ菜店ニ賣ル、故ニ八百屋防風ノ名アリ。本邦往時はまおほねト稱シ、藥用ノ防風ト誤リシナリ。

第803圖

からかさばな科



みやませんきう

Conioselinum univittatum *Turcz.*

中部以北ノ高山草地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ50cm內外。莖ハ直立、上部稍之曲シテ少シク粗糙。葉ハ再羽狀全裂ニシテ概形扁五角形ヲ成シテ長サ10–15cm許アリ、裂片ハ卵狀披針形ヲ呈シテ先端尖リ、更ニ一二回羽狀深裂ス、綠色ニシテ乾ケバ膜質ナリ。八月、枝端ニ複繖形花序ヲ成シテ細白花ヲ綴リ、總苞片ナク、繖梗ハ二十乃至二十五、小總苞ハ十片內外ニシテ線形、小繖梗ハ多數密生ス。花ハ無數。五花瓣、瓣端內曲ス。五雄蕋。子房ハ下位、花柱ハ二。果實ハ長橢圓形、乾皮質ニシテ廣翼ヲ有シ其分果中脊上ニハ明瞭ニ三翼ヲ着ク、以テ Angelica 類トハ區別シ得ベシ。和名ハ深山川芎ノ意ニシテ深山ニ生ズレバ云フ。

第804圖

からかさばな科



しらねせんきう

一名　すずかぜり

Angelica polymorpha *Maxim.*

多年生草本ニシテ山地溪側等ニ生ジ、高サ凡1.5m許ニ達シ、莖ハ直立シ、中空ノ圓柱形ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ大形ニシテ根生葉ハ長キ葉柄ヲ有シ、莖上ノモノハ互生ス。多數ニ分裂シ、小葉ハ卵形乃至披針形ニシテ鋸齒ヲ有ス。梢葉ハ葉鞘白色ヲ呈シ、著大ナリ。秋月、枝梢ニ可ナリ大ナル複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ繖開ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ平扁ナル橢圓形ニシテ邊緣翼狀ヲ呈ス。

はまぼうふう　やおやぼうふう
みやませんきゅう
しらねせんきゅう　すずかぜり

第805圖

からかさばな科



やまぜり

Angelica Miqueliana *Maxim.*

多年生草本ニシテ、山地溪側等ニ生ジ、高サ凡60–120cm許、全體綠色ヲ呈ス。莖ハ直立シテ分枝シ、圓柱形ニシテ中空ナリ。葉ハ可ナリ大形ニシテ再羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形ヲ成シ、粗鋸齒アリテ質軟カシ。根生葉ハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ互生ス。秋月、枝頭ニ多數小形ノ複繖形花穗ヲ成シ、小白花ヲ繖開ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ卵狀橢圓形ニシテ稍平扁ナリ。

第806圖

からかさばな科



いはにんじん

Angelica hakonensis *Maxim.*

我邦中部ノ向陽山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1m內外ニ達シ、細毛ヲ帶ブ。莖ハ直立シテ分枝ス。葉ハ三羽狀複葉ヲ成シ、葉柄本ハ長鞘ヲ成ス。小葉ハ卵形ニシテ尖リ、葉緣ニ不齊ノ鋸齒アリ。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、莖生葉ハ互生ス。秋月、枝端ニ複繖形花穗ヲ成シテ淡黃綠色ノ細花ヲ繖開ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ橢圓形ニシテ少シク平扁ナリ。

第807圖

からかさばな科



ししうご

Angelica polyclada *Franch.*

山野向陽ノ地ニ生ズル多年生ノ大形草本ニシテ、高サ2m內外。莖葉共ニ細毛ヲ帶ブ。莖ハ巨大ニシテ直立シ、中空ノ圓柱形ニシテ、上部ニ分枝ス。葉ハ粗大ニシテ三羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形ニシテ鋸齒アリ。葉柄本ハ著シキ鞘ヲ成シテ膨レ、莖ヲ抱キ、上部ノ者ハ膜質ニシテ小枝端ニ在テハ嫩花穗ヲ擁包ス。秋日、枝端ニ大ナル複繖形花穗ヲ成シテ繖梗四方ニ張出シ、多數ノ細白花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果時繖形穗更ニ大ト成リ、果實ハ平扁、橢圓形ニシテ紫色ヲ帶ビ、兩側ハ翼ヲ成ス。漢名 獨活(誤用)

やまぜり
いわにんじん
ししうど

第808圖



からかさばな科

はまうご

一名　おにうど・くぢらぐさ

Angelica kiusiana *Maxim.*

暖地ノ海岸ニ生ズル壯大ノ多年生草本。莖ハ粗大ニシテ直立シ上部ニ分枝シ高サ 50cm-1m許、中ニ黃白液アリ、圓柱形ニシテ暗紫條多ク、平滑ナレドモ上部ニノミ細毛ヲ布ク。葉ハ大形ニシテ長柄アリ、一回三出シ、更ニ羽狀全裂ヲ成シ、裂片ハ全ク無毛、深綠色ニシテ光澤ニ富ミ、卵狀楕圓形、圓底ニシテ鋸齒ヲ刻ミ往々更ニ三尖裂ス。夏日大ナル複繖形花序ヲ成シテ多數ノ小碎白花ヲ綴リ、繖梗・小繖梗共ニ其數四十條内外アリテ髭毛ヲ有シ、總苞片ハ五六、小總苞片ハ稍多數ナリ。花瓣ハ五ニシテ短シ。雄蕊ハ五ニシテ花外ニ挺出ス。子房ハ下位、楕圓形、花柱ハ二ニシテ短シ。果實ハ軍扇狀ノ廣楕圓形ヲ成シテ廣翼ヲ有ス。此種頗ル能クあしたばニ類スレドモ其莖粗大、暗紫條多ク、黃液汁色淺ク葉面光澤アルヲ以テ之レヲ識リ得ベシ。和名濱うどハ海邊地ニ生ズレバ云ヒ、鬼うどハ草狀壯大强健ナレバ云フ、鯨草ハ大形ノ草本ナレバ謂フ乎。

第809圖



からかさばな科

あしたば

一名　はちぢやうさう

Angelica utilis *Makino.*

房總・三浦半島・伊豆七島・紀州ノ近海地ニ生ズル大形ノ多年生草本。高サ1m内外ニ達シ、莖・葉ヲ切レバ淡黃色ノ液汁ヲ滲出ス。莖直立シテ梢ニ分枝ス。葉ハ大ニシテ再羽狀複葉ヲ成シ、宛モはまうどノ態アリ、小葉ハ卵形ニシテ尖リ、分裂シテ葉緣ニ鋸齒アリ。葉質厚柔ニシテ毛ナク、表面稍光澤アリテ冬時尚綠色ナリ。葉柄本ハ擴張シテ鞘ヲ成シ、枝梢ノ者ハ葉面縮小シ、鞘獨リ大ニシテ白色ヲ帶ビ著シ。秋枝端ニ可ナリ大ナル複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ淡黃色細花ヲ繖開ス。花瓣五片、内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ長楕圓形、稍平扁ニシテ大ナリ。嫩葉ヲ採リテ食用トス。和名ハ明日葉ニテ、今日其葉ヲ切リ採ルモ其株强壯ニシテ明日直チニ萌出スルノ意。漢名 鹹草(慣用)

第810圖



からかさばな科

おほばせんきう

Angelica Yabeana *Makino.*

可ナリ大ナル多年生ノ草本ニシテ山中ノ溪側等ニ生ジ、高サ凡 1m 内外。莖ハ直立シテ梢ニ分枝シ、葉ト共ニ質軟カナリ。葉ハ再羽狀複葉ニシテ小葉ハ卵形或ハ卵狀披針形ヲ成シ、鋭尖頭ヲ有シ、多少重複セル尖鋸齒ヲ具フ。秋、枝端ニ可ナリ大形ノ複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ細小白花ヲ開ク。花瓣五片ニシテ内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。和名ハ大葉川芎ノ意ナリ。

はまうど　おにうど　くじらぐさ
あしたば　はちじょうそう
おおばせんきゅう

第811圖



からかさばな科

あまにう

一名　まるばえぞにう

Angelica edulis *Miyabe.*

中部以北ノ山中原野ニ生ズル多年生大形草本ニシテ高サ2mヨリ3mニ達シ群草ヲ抽テ聳立ス。葉ハ互生シ、單三出ヲ成シ、更ニ羽狀ニ尖裂或ハ全裂シ、裂片ハ概形卵狀三角形ニシテ三淺裂シ、底部ハ心臟形ヲ呈シ、鋭鋸齒ヲ有シ、表面鮮綠色滑澤ニシテ裏面脈上髭毛アリ。七八月梢上ニ壯大ナル複繖形花序ヲ成シテ多數ノ細白花ヲ綴リ、繖梗幷ニ小繖梗共ニ五六十條、總苞片ヲ缺キ、小繖梗下ノ小總苞片ハ多數アレドモ狹クシテ短シ。花瓣五、上部内曲ス。雄蕊五、花外ニ挺出ス。下位子房ハ倒卵形綠色、花柱ハ二岐ス。果實ハ廣楕圓形ヲ成シ長サ1cm許ニシテ廣翼アリ。和名甘にうハ北海道ノ方言ニシテ此莖ヲ食スルニ甘味アレバ云ヒ、にうハあいぬ語ナリ、而シテ土人あいぬハ之レヲちふえ或ハちふえきなト云フト謂フ、圓葉蝦夷にうハえぞにうニ似テ葉圓味アレバ云フ。

第812圖



からかさばな科

みやまにんじん

Angelica Florenti *Franch. et Sav.*

本州中部（相州箱根山、駿河富士山及ビ野州那須岳）ニノミ產スル多年生草本ニシテ高サ 15-40cm、多クハ集團シテ生ズ。根莖ハ細長ニシテ横走ス。莖ハ綠色細長ニシテ直立シ上部之曲シ疎ニ分枝ス。葉ニ根葉莖葉アリ、根出葉ハ平開シテ長柄アリ、再羽狀全裂シ裂片ハ更ニ羽狀ニ分裂シ、最終裂片ハ遂ニ線狀披針形ト成ル、莖葉ハ互生シテ根出葉ヨリ小ク、柄本ニ膜質ノ葉鞘アリ。八月、莖頭ニ小ナル複繖形花序ヲ成シテ碎小白花ヲ綴リ、總苞片アリ。繖梗ハ五乃至七、小繖梗ハ二十内外、小總苞片亦多シ。花瓣五、上部内曲ス。雄蕊五、花外ニ挺出。子房ハ下位、花柱ハ二。概形頗ル能クしらねにんじんニ酷似スレドモ果實ハ前後ニ壓扁セラレテ廣翼ヲ具ヘ、横走根莖ヲ有シ、葉質軟ク且綠色淺ク、葉緣ハ擴大鏡下ニ細鋸齒ヲ有スルヲ以テ分チ得ベシ。和名ハ深山胡蘿蔔ノ意ニシテ深山ニ生ズレバ云フ。

第813圖



からかさばな科

はまぜり

一名　はまにんじん

Cnidium japonicum *Miq.*

二年生草本ニシテ海濱地ニ多ク生ズ。根ハ多肉ノ直根ニシテ深ク地中ニ直下シ、莖ハ基部ヨリ岐レテ横斜シ、長サ凡 10-30cm許アリテ分枝ス。根生葉ハ長柄ヲ有シ、叢生シテ地ニ臥シ、莖生葉ハ互生シ、葉柄本ハ鞘ヲ成ス。單羽狀ニシテ小葉ハ對生分裂シ、葉面綠色ニシテ光澤アリ。夏、小枝末ニ小ナル複繖形花穗ヲ成シテ小白花ヲ開ク。花瓣五片、内曲シ、五雄蕊、一下位子房アリ。果實ハ圓形ニシテ稍平扁ナリ。强壯劑トシテ煎服セラル。漢名 蛇牀子(誤用)

あまにゅう　まるばえぞにゅう
みやまにんじん
はまぜり　はまにんじん

→ さくいん

第814圖

からかさばな科



しらねにんじん

Cnidium ajanense *Drude.*

高山ノ向陽草地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ10cmヨリ30cm内外アリ。根ハ直根ニシテ痩セ稍硬シ。莖ハ痩長ニシテ立チ、疎ニ梢ニ分枝ス。葉ハ再羽狀複葉ニシテ小葉ハ分裂シ廣狹一ナラズ。質稍厚クシテ平滑、莖ト共ニ毛ナシ。根葉幷ニ脚葉ハ長柄ヲ有シ梢葉ハ小形ニシテ柄短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。枝末ニ小形ノ複繖房花穗ヲ成シテ繖梗多カラズ、小白花ヲ繖着ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ長橢圓形、稍平扁ニシテ翼ナシ。

第815圖

からかさばな科



やまうゐきゃう

一名　いはうゐきゃう・しらやまにんじん

Cnidium Tachiroei *Makino.*

(=Seseli Tachiroei *Franch. et Sav.*; Tilingia Tachiroei *Kitag.*)

中部ノ高山帶ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10-20cm。根ハ稍肥厚、地中ニ直下ス。根出葉ハ數箇、長葉柄アリテ三四羽狀ニ全裂シ、各裂片ハ極メテ細ク線形ヲ呈シ、而モ其方向種々ナルヲ以テ容姿細弱纖麗宛トシテうゐきゃう葉ノ態アリ、莖葉ハ小ニシテ互生シ柄本ニ著シク葉鞘ヲ具フ。七月、直立セル莖上二三分枝シ各其頂ニ複繖形花序ヲ成シテ小ナル碎白花ヲ綴リ、繖梗十條內外、總苞二三片長大ナリ、小繖梗ハ十五條內外ニシテ小總苞片アリ。花瓣ハ五、上部內曲ス。雄蕋ハ五、花外ニ挺出ス。子房ハ下位、花柱ハ二。果實ハ橢圓形、長サ5mm許、滑澤ニシテ翼無ク宿存ノ花柱ハ著シク鉤曲シテ顯著ナリ。ほそばのしらねにんじんニ似テ葉片更ニ細ク、花柱長キヲ以テ區別シ得ベシ。和名山茴香ハ山ニ生ジテ其葉うゐきゃうノ如ケレバ云ヒ、岩茴香ハ岩上ニ生ズルヨリ云ヒ、白山胡蘿蔔ハ加賀白山ニ生ズルヨリ云フ。

第816圖

からかさばな科



せんきう　(芎藭)

Cnidium officinale *Makino.*

支那原產ニシテ往時我邦ニ渡來シ、藥用植物トシテ今諸國ニ栽培スル多年生草本。莖ハ直立シテ高サ凡30-60cmニ達シ、圓柱形ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ淺綠色ヲ呈シ、再羽狀複葉ニシテ小葉ハ尖鋸齒アリ。根生葉ハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ互生シ、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。秋時、枝端ニ複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。本邦ニテハ果實成熟セズ。地下莖ヲ藥用トス、佳香アリ。和名ハ川芎ニ基キ、川芎ハ支那四川省ヨリ出ヅル本品優秀ナルヲ以テ四川芎藭ヲ略シテ川芎ト云フ。

しらねにんじん
やまうういきょう　いわうういきょう　しらやまにんじん
みやまうういきょう
せんきゅう

第817圖

からかさばな科



にほんたうき　慣用名　たうき

Ligusticum acutilobum *Sieb. et Zucc.*

佳香アル多年生草本ニシテ、山地ノ岩間ニ自生スレドモ、又藥用植物トシテ人家ニ栽エラル。莖直立シテ分枝シ、葉柄等ト共ニ紫黑色ヲ呈シ、高サ凡60-90cm許アリ。葉ハ再三裂複葉ヲ成シ、小葉ハ卵狀披針形ニシテ尖リ尖鋸齒アリ、葉面深綠色ニシテ光澤アリ、根生葉ニハ長柄アリ、莖生葉ハ其柄漸ク短ク、下ハ長鞘ヲ成ス。夏秋ノ間、枝端ニ複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ着ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ長橢圓形。根ヲ藥用トス。和名日本當歸ハ日本產當歸ノ意、支那ノ當歸ハ本邦產ノ者ト異ナレリ。漢名 當歸(誤用)

第818圖

からかさばな科



いのんど　(蒔蘿)

Anethum graveolens *L.*

南歐・えぢぷと・喜望峰地方等原產ノ多年生草本ニシテ今日我邦ニテハ偶ニ培養セラルルニ過ギズ。莖ハ直立シテ分枝シ、高サ60-90cm許アリ。葉ハ三羽狀複葉ニシテ多裂シ、裂片狹長線形ヲ呈ス。葉柄本ハ鞘ヲ成シ、根生葉ニハ長柄アリ。葉狀酷ダうゐきゃうニ似タリ。夏月、枝末ニ複繖形花穗ヲ成シテ多數黃色ノ細花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ橢圓形ニシテ平扁ナリ。香味料トス。

第819圖

からかさばな科



うゐきゃう　(蘹香・茴香)

Foeniculum vulgare *Mill.*

歐洲原產ニシテ往時我邦ニ渡來シ、人家ニ栽培セラルル多年生草本ニシテ、芳香ヲ有ス。春時宿株ヨリ葉ヲ叢出ス。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ、平滑ナル圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ、高サ凡2m許ニ及ブ。葉ハ大ニシテ多裂シ、裂片多數ニシテ絲狀ヲ成ス。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、莖生葉ハ其柄漸ク短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。夏日、枝末ニ大ナル複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小黃花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ卵狀橢圓形ニシテ香氣强ク、藥用或ハ香味料ニ用キラル。和名ハ茴香ヨリ來リ、うゐハ茴ノ唐音、きゃうハ香ノ漢音ナリ。

にほんとうき　とうき
いのんど
うういきょう

→ さくいん

第820圖

からかさばな科



せり (水靳)

Oenanthe stolonifera *DC.*

普ク濕地或ハ溝瀆中ニ茂生スル多年生草本ニシテ、長ク數條ノ匐枝ヲ出シテ繁殖ス。秋ニ匐枝ノ節ヨリ新苗ヲ發生シ、冬ヲ經テ春時最モ盛ナリ。根生葉叢生シ、莖生葉ハ互生シ、再羽狀複葉ニシテ小葉ハ卵形ヲ成シテ鋸齒アリ。根生葉ハ長柄アリ、莖生葉ハ葉柄漸ク短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。夏ニ直立セル莖ヲ抽キ、30cm內外ノ高サニ達シ、綠色ニシテ稜アリ。枝端ニ小ナル複繖形花穗ヲ成シテ小白花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ橢圓形ニシテ長キ花柱ヲ戴ク。葉ニ佳香アルヲ以テ之レヲ食用ニ供ス。時ニ栽培サルルコトアリ。

第821圖

からかさばな科



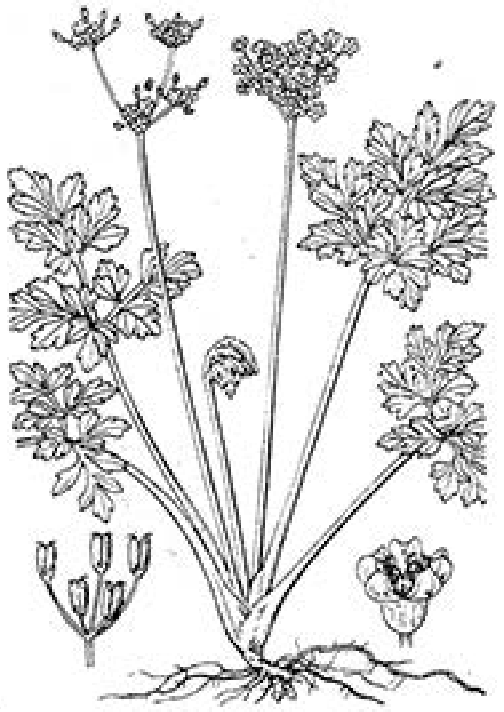
いぶきばうふう

Seseli Libanotis *Koch* var. daucifolia *Franch. et Sav.*

普ク山原或ハ山地・原野ニ生ズル多年生草本ニシテ、細毛ヲ帶ビ、高サ90cm許ニ達ス。莖ハ直立シテ分枝シ、稜條アリ。葉ハ再羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形ニシテ羽裂シ、裂片ニ鋸齒アリ。根生葉ニハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ柄漸ク短ク、柄本ニ長鞘アリ。夏秋ノ候、枝末ニ大ナラザル複繖形花穗ヲ成シテ小白花密着ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ卵圓形ニシテ糙澁ス。和名伊吹防風ハ江州伊吹山ニ生ズルニ由ル。 漢名邪蒿(誤用)

第822圖

からかさばな科



せんとうさう

一名 わうれんだまし

Chamaele decumbens *Makino.*

諸州ニ普ク見ル柔カキ無毛ノ多年生小草本ニシテ山野樹陰ニ生ジ、春早ク花ヲ開ク。葉ハ根生シテ長葉柄ヲ有シ、再羽狀複葉ニシテ小葉ハ卵形ヲ成シ、鈍粗齒アリ、柄本ハ鞘ヲ成シテ相擁ス。四月葉中ニ少數ノ葶ヲ抽キ、長サ10cm內外、葶頂ニ小ナル複繖形花穗ヲ成シ、繖梗長短アリテ小繖ニ白色ノ數小花ヲ着ク。花瓣五片、內曲シ、短キ五雄蕋アリ、子房ハ下位。果實ハ長橢圓形ニシテ長キ花柱左右ニ臥シ、果葶ハ時ニ花葶ヨリ長ク成長ス。其葉黃連葉ニ似ルヲ以テ黃連騙ノ一名アリ。漢名 竹葉(慣用)

せり
いぶきぼうふう
せんとうそう おうれんだまし

みつば

一名 みつばせり

Cryptotaenia japonica *Hassk.*

山地等ニ生ズル多年生草本ニシテ往々蔬菜トシテ菜園ニ栽培セラル。高サ凡30–60cm許。莖ハ葉ト共ニ綠色ニシテ分枝ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、三小葉ヨリ成ル。小葉ハ卵形ニシテ尖リ、不齊ノ尖鋸齒ヲ有シ、裏面光滑ナリ。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、莖生葉ハ互生シテ柄漸ク短ク、柄本ハ鞘ヲ成ス。夏、小枝端ニ小ナル複繖形花穗ヲ成シ、小繖梗ハ少數ニシテ長短アリ、少數ノ細花ヲ着ク。花ハ白色、時ニ淡紫色ヲ帶ビ、五瓣ニシテ瓣端內曲シ、五雄蕋アリ、子房ハ下位。果實ハ狹長橢圓形。葉ニ香氣アルヲ以テ其新苗ヲ食用トス。

第823圖

からかさばな科



おらんだみつば

Apium graveolens *L.*

歐洲原產ノ一年生或ハ二年生草本ニシテ園圃ニ栽培セラレ、通常せろりト俗稱ス。莖ハ直立シ葉ト共ニ綠色ニシテ稜條アリ、高サ凡60cm內外ニ達シ、分枝ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ小葉有柄或ハ無柄、分裂シテ鋸齒アリ、根生葉ハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ互生シテ柄漸ク短ク、柄本ハ鞘ヲ成ス。夏秋ノ際、開花シ、複繖形花穗ハ小形ニシテ短莖ヲ有シ、或ハ無莖、綠白色ノ細花ヲ着ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋アリ、子房ハ下位。果實ハ細小ニシテ圓形。草ニ佳香アリテ食用ニ供ス。往時きよまさにんじんノ稱アリ。此種ばせりノおらんだせりト異ナリ、混ズベカラズ。

第824圖

からかさばな科



むかごにんじん

Sium Ninsi *L.*

池澤邊ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡60–90cm許。根ハ白色多肉ニシテ集合ス。莖ハ直立シ、細長綠色ニシテ線條アリ。葉ハ互生シ、下部ノモノハ五ー七小葉ヲ以テ羽狀ヲ成シ、上部ノモノハ三出ス。小葉ハ狹長ニシテ鋸齒アリ。葉柄ノ基部ハ鞘ヲ成シテ莖ヲ抱ク。嫩苗ノ葉ハ單片ナルモノ多シ。夏秋ノ候、瘦長ナル枝端ニ小ナル複繖形花穗ヲ成シテ小白花ヲ繖開ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。秋深ケテ葉腋ニ珠芽ヲ生ジ、落チテ新苗ヲ作ル殊態アリ。時ニ本品ヲ藥用人參ニ僞ハルコトアリ。和名零餘子人參ハ其珠芽ニ基ク。

第825圖

からかさばな科



みつば みつばぜり
せろり おらんだみつば
むかごにんじん

→ さくいん

第826圖

からかさばな科



さはぜり

一名　ぬまぜり

Sium nipponicum *Maxim.*

溝沼澤池ノ畔ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡1m内外。根ハ鬚狀白色ナリ。莖ハ直立シテ分枝シ、綠色中空ニシテ稜條アリ。葉ハ奇數ノ單羽狀複葉ニシテ小葉ハ對生シ、披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ鋸齒ヲ有シ、根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、莖生葉ハ互生シ、葉鞘ヲ以テ莖ヲ抱ク。夏秋ノ候、枝頭ニ大ナラザル複繖形花穗ヲ成シテ小白花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ橢圓形。一變種ニひろはぬまぜり(var. ovatum *Yabe*)アリ、小葉闊シ。

第827圖

からかさばな科



だけぜり

一名　かのつめさう

Pimpinella calycina *Maxim.*

山地樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡30–60cm許、莖ハ直立シ、瘦長ニシテ、梢ニ疎ニ分枝ス。葉ハ根生幷ニ脚生者ハ長柄ヲ有シテ再三裂複葉ヲ成シ、小葉大ナラズ、莖生者ハ疎ニ互生シ、三出複葉ヲ成シ、小葉ハ披針形ヲ成シテ尖リ、鋸齒アリ。秋月、枝梢ニ大ナラザル複繖形花穗ヲ成シテ小白花ヲ繖開ス。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、一下位子房アリ。果實ハ長橢圓形ニシテ稍平扁ナリ。和名嶽芹ハ山生ノ芹ヲ意味シ、かのつめさうハ鹿の爪草ニテ其根形ニ基ク。

第828圖

からかさばな科



ひかげみつば

Pimpinella nikoensis *Yabe.*

諸國ノ深山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 20–80cm許。莖ハ直立シ、細長ニシテ圓柱形ヲ成シ綠色ニシテ無毛平滑、多少之曲シ疎ニ分枝ス。葉ハ疎着シテ互生シ脚部ノ者ハ相接近シ、長柄ヲ具ヘ、莖葉ト共ニ基部ニ葉鞘アリ、二回三全裂ニシテ第一回裂片ニハ柄ヲ有シ、各裂片ハ卵形鋭尖頭楔底、時ニ更ニ三裂シ、邊緣ニハ粗齒牙狀ノ鋸齒アリ、膜質ニシテ表裏共ニ疎毛ヲ有ス。複繖形花序ハ頂生シ、總苞ヲ缺キ、繖梗十條內外、小總苞ハ一二片ニシテ絲狀、小繖梗ハ十乃至十五條、花ハ白色ニシテ甚ダ小形。花瓣五、上部內曲ス。五雄蕋花外ニ挺出。子房ハ下位、花柱ハ二。果實ハ綠色或ハ暗紫色ノ球形ニシテ長サ3–4mm、滑澤ニシテ多クハ歪形ナリ。和名ハ日蔭三葉ノ意ニシテ多クハ樹下ノ地ニ生ズレバ云フ。

ぬまぜり　さわぜり
かのつめそう　だけぜり
ひかげみつば

しむらにんじん

Carum neurophyllum *Maxim.*

多年生草本ニシテ、原野ノ濕地ニ生ジ、高サ1m內外アリ。根ハ白色多肉ニシテ集生シ、略ボむかごにんじんノ根ニ似タリ。莖ハ直立シテ稜條アリ、梢ニ疎ニ分枝ス。葉ハ再羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ全邊ノ線形ニシテ尖ル。根生葉ハ長柄ヲ有シテ多數ノ小葉ニ分レ、莖生葉ノ柄ハ漸ク短ク、葉柄本ハ鞘ヲ成ス。夏、枝梢ニ複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、下位子房アリ。果實ハ橢圓形ナリ。和名志村人參ハ武州志村ノ原ニ多キニ基ヅク。

第829圖

からかさばな科



いぶきぜり

Carum holopetalum *Maxim.*

中部以北ノ亞高山林緣地等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–40cm許アリ。莖ハ瘦長ニシテ平滑無毛、通常紫色ヲ呈ス。葉ハ疎ニ互生シ、長柄アリ、概形三角樣ヲ呈シ二回三全裂ニシテ稍硬キ膜質、裂片ハ柄ヲ具ヘ卵形ニシテ鋭尖頭更ニ三尖裂或ハ三深裂ス。小裂片ハ長卵形、鋭頭ニシテ缺刻狀鋸齒緣アリ。八月、莖頂ニ複繖形花序ヲ成シテ細白花ヲ綴リ、總苞ハ二乃至五片、繖梗ハ十條內外、小繖梗ハ多數、小總苞ハ一二片、花瓣ハ五、上部內曲ス。雄蕋ハ五、花外ニ超出セズ。子房ハ下位、細小、花柱ハ二。果實ハ卵狀廣橢圓形ニシテ五稜線アリ、分果ノ横斷面ハ五角形ヲ呈シ、縱溝中ニハ油槽一個ヲ有ス。和名伊吹芹ハ近江伊吹山ニ生ズルヨリ云フ。

第830圖

からかさばな科



いはせんとうさう

Cryptotaeniopsis Tanakae *Boiss.*

多年生小草本ニシテ、深山樹下ノ陰地ニ生ジ、高サ凡10–20cm許、莖ハ通常單一ニシテ直立シ、細長ニシテ綠色ナリ。葉ハ小形ニシテ柔弱。根生葉ハ再羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ倒卵形ヲ呈シテ分裂シ、鋸齒ヲ具フ。莖生葉ハ少數ニシテ單羽狀ヲ成シ、小葉ハ全邊ノ線形ナリ。夏時、梗端ニ一ノ複繖形花穗ヲ成シテ絲狀ノ繖梗ヲ分チ、梗末更ニ長短不齊ノ一二短小梗ヲ出シテ少數ノ小白花ヲ開ク。花瓣五片、五雄蕋、下位子房アリ。果實ハ橢圓形。本種ハほそばせんとうさうト異ナリ。

第831圖

からかさばな科



しむらにんじん
いぶきぜりもどき　にせいぶきぜり　いぶきぜり
いわせんとうそう

第８３２圖



からかさばな科

どくぜり（野芹菜花[滿洲]）

一名　おほぜり

Cicuta virosa *L.*

大形ノ多年生草本ニシテ沼澤或ハ水流ノ處ニ生ズ。高サ90cm餘ニ達ス。地下莖ハ綠色ヲ呈シ、筍形ニシテ接近セル節アリ、節間ハ空洞ヲ成ス。冬間延命竹・萬年竹等ノ佳名ヲ付シテ此筍形部ヲ街上ニ賣ルコトアリ。夏ニ至レバ此地下莖ノ頂成長シテ粗大ナル中空ノ莖ト成リ、綠色ニシテ分枝ス。葉ハ再羽狀複葉ニシテ、小葉ハ披針形ヲ成シ、鋸齒アリ。枝端ニ複繖形花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ開ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、下位子房アリ。果實ハ平圓形。有毒植物ノ一。

第８３３圖



からかさばな科

えきさいぜり

一名　おばぜり

Apodicarpum Ikenoi *Makino.*

（＝Apium Ikenoi *Drude.*）

諸國ノ低濕原野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30cm內外、全體無毛ナリ。根ハ鬚狀ナレドモ中ニ少許ノ多肉根ヲ交ユ。莖ハ質軟弱、綠色、基部ニ分枝シ斜上ス。葉ハ互生シ、單羽狀全裂、一頂片アリ、裂片ハ互ニ離隔シ卵狀橢圓形ニシテ鋸齒ヲ具ヘ、先端尖リ、質軟ナリ。五月、複繖形花序ヲ莖頂ニ着ケテ細白花ヲ開キ、長短ノ繖梗五六條、總苞一二片、小總苞ハ二三片。花瓣ハ五、上部內曲ス。雄蕋ハ五、花瓣ヨリ短シ、子房ハ下位、花柱ハ二。果實ハ壓扁セラレタル廣橢圓形ヲ成シ鈍低稜線アリテ分果間ニ支條ヲ缺如シ、熟シテ尙綠色ナリ。和名益齋芹ハ此種越中富山藩主前田利保侯初メテ之レヲ江戶郊外ニ採リ畫工ヲシテ描カシメシニ由リ同侯ノ號益齋ヲ採リ斯ク名ケタリ、おばぜりハ婆芹ニシテ利用無キせりノ意ナリ。

第８３４圖



からかさばな科

みしまさいこ（茈胡）

Bupleurum falcatum *L.*

多年生草本ニシテ多ク山原ニ生ジ、高サ凡40-60cm許。根ハ柑黃色ヲ呈シ、莖ハ直立シ、痩長硬質ニシテ分枝シ、綠色ニシテ葉ト共ニ毛ナシ。葉ハ線形若クハ廣線形ヲ呈シテ互生シ、全邊ニシテ上下狹窄シ、硬質ニシテ葉脈數條縱通シ、根生葉ハ往々長柄ヲ具フ。秋月、梢ニ多數ノ小ナル複繖形花穗ヲ着ケ、小黃花ヲ開キ、大繖小繖共ニ苞アリ。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、下位子房アリ。果實ハ橢圓形ニシテ無毛ナリ。藥用植物ノ一ニシテ昔伊豆三島ヨリ其生藥材料ヲ出ダセシヲ以テ此和名アリ。一ニかまくらさいこト云ヒ、藥界ニテハ單ニさいこト稱ス、卽チ漢名茈胡卽チ柴胡ノ音ナリ。

第８３５圖



からかさばな科

ほたるさう

一名　だいさいこ

Bupleurum sachalinense *Fr. Schm.*

山野向陽或ハ落葉樹林下ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ1-1.5mニ及ブ。莖ハ單一ニシテ直立シ、通ジテ葉ヲ有シ、上部ニ分枝ス。葉ハ單片ニシテ、二列ニ互生シ、無柄ニシテ長橢圓狀披針形或ハ篦狀披針形ヲ成シ、鈍頭或ハ鋭尖頭ヲ有シ、全邊ニシテ葉底ハ莖ヲ抱キ、葉裏稍帶白、數脈縱通シ、根生葉ハ長柄ヲ具ヘリ。秋月、小枝末ニ小ナル複繖形花穗ヲ成シテ黃色ノ細花ヲ着ク。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、下位子房アリ。果實ハ長キ橢圓形。一名ノだいさいこハ大茈胡ノ意ナリ。
漢名　南柴胡（誤用）

第８３６圖



からかさばな科

はくさんさいこ

一名　とうごくさいこ

Bupleurum nipponicum *Poliansky.*

（＝B. multinerve *DC.* var. minor *Ledeb.*）

本州中部以北ノ高山草地及林緣地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm許、全株無毛ナリ。莖ハ直立シ痩長ナル圓柱狀ニシテ綠色。葉ハ互生シテ疎着シ淡綠色ニシテ下面粉白、下部ノ者ハ倒披針形又ハ狹長橢圓形ニシテ長サ 10cm 內外、長キ葉柄ヲ具フレドモ、上部ノ者ハ卵形或ハ卵狀披針形ニシテ小形、先端ハ鋭尖乃至漸尖頭、底部ハ廣キ耳狀ヲ成シテ莖ヲ抱ク。八月、莖頂ニ複繖形花序ヲ着ケ、繖梗ハ五乃至八條アリ絲狀ニシテ立チ、基部ニハ顯著ナル二三ノ總苞片ヲ具フ。花ハ淡黃色ヲ呈シ極メテ短キ小梗ヲ具ヘテ密集シ、其基部ヲ擁スル小總苞ハ五六片相集リテ椀狀ヲ成シ卵狀橢圓形ニシテ淡白綠色ヲ呈シ花被ノ觀アリ。花瓣ハ五、內曲ス。雄蕋ハ五、短小。子房ハ下位、橢圓形、二花柱反曲ス。果實ハ橢圓形ニシテ小サク輕微ノ稜線ヲ縱通ス。和名白山柴胡ハ加賀ノ白山ニ生ズルヨリ名ク、柴胡ハ此類中ノ漢名ナリ、東國柴胡ハ東國ニ產スルヨリ云フ。

第８３７圖



からかさばな科

かさもち

Nothosmyrnium japonicum *Miq.*

往時支那種ヲ傳ヘ植物園ニ見得ル多年生草本ニシテ、高サ1m內外、莖・葉ニ普ク細毛アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、紫色ニシテ葉ト共ニ疎ニ細毛ヲ有ス。葉ハ再羽狀複葉ニシテ小葉ハ鋭頭ノ卵形ヲ成シ、不齊鋸齒アリ。根生葉ハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ柄漸ク短ク、柄本ハ鞘ヲ成ス。秋月、枝末ニ複繖形花穗ヲ成シテ小白花ヲ繖着シ、總苞片、小總苞片共ニ白膜質ナリ。花瓣五片、內曲シ、五雄蕋、下位子房アリ。果實ハ卵狀平圓形ニシテ底部多少凹入ス。
漢名　藁本（誤用）

→ さくいん

第８３８圖

からかさばな科



こえんどろ （胡荽）

Coriandrum sativum *L.*

東歐原産ノ一年生草本ニシテ高サ凡30-60cm許アリ。莖ハ直立シテ疎ニ分枝シ、細長ニシテ中空ナリ。葉ハ互生シ、質薄クシテ一種ノ臭アリ、脚葉ハ單羽狀或ハ再羽狀ニシテ裂片廣闊ナリト雖モ、上部ノモノハ再羽狀或ハ三羽狀ヲ成シテ裂片狹長ナリ。根生葉幷ニ脚葉ハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ柄漸ク短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。夏日、毎枝頭ニ複繖形花穗ヲ着ケ、小白花ヲ開ク。花瓣五片。外圍ノ花ハ外方ノ花瓣殊ニ大ナリ。五雄蕊、下位子房アリ。果實ハ圓形ニシテ香氣ヲ有シ、往々之レヲ香料トシ、又藥用ニ供ス。生苗葉ヲ時ニ香味料トス。和名ハぽるとがる語ノ coentro ニ出ヅ。

第８３９圖

からかさばな科



やぶじらみ

Torilis Anthriscus *Gmel.*

越年生草本ニシテ原野路傍ニ普ク生ジ、高サ 60cm 内外。莖ハ直立シテ分枝シ、葉ト共ニ毛ヲ被フル。葉ハ互生シ、再羽狀ニ細裂シ、小葉ハ卵狀披針形ニシテ尖鋸齒アリ、根生葉ニハ長柄アリ、莖生葉ハ其柄漸ク短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。夏日、小枝頂ニ複繖形花穗ヲ成シ、小白花ヲ開ク。五花瓣內曲、五雄蕊、下位子房アリ。果實ハ卵狀楕圓形ニシテ刺毛多シ。果實熟スレバ能ク他物ニ着ク、故ニ藪虱ノ和名アリ。漢名 竊衣(慣用)

第８４０圖

からかさばな科



をやぶじらみ

Caucalis scabra *Makino.*

越年生草本ニシテ原野ニ多ク生ジ、高サ60cm許ニ達シ分枝シ、葉ト共ニ細麁毛アリ。葉ハ互生シ、再羽狀ヲ成シテ細裂シ、葉裏往々白色ヲ帶ビ、又莖ト共ニ紫色ヲ帶ブ。初夏、小枝頂ニ複繖形花穗ヲ成シテ白色又ハ帶紫色ノ小花ヲ開キ、大繖小繖共ニ繖梗少ナシ。五花瓣內曲、五雄蕊、下位子房アリ。果實ハ大ニシテ卵狀長楕圓形ヲ呈シ、毛刺多ク、能ク他物ニ着キ、通常紫彩ヲ帶ブ。

こえんどろ
やぶじらみ
おやぶじらみ

やぶにんじん

一名　ながじらみ

Osmorhiza aristata *Makino et Yabe.*

多年生草本ニシテ山野ノ樹陰竹林等ニ生ジ、高サ40-60cm許。根ハ質稍硬ク、莖ハ直立シテ分枝シ、葉ト共ニ毛ヲ帶ブ。葉ハ質稍柔ニシテ再羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形ニシテ疎鋸齒アリ。根生葉・脚葉ニハ長柄ヲ有シ、莖生葉ハ其柄漸ク短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。春末、枝梢ニ複繖形花穗ヲ成シテ小白花ヲ開キ、小繖ニハ雄花ト兩性花トヲ交エ、大繖小繖ニハ五片ノ苞アリ。五花瓣內曲、五雄蕊、下位子房アリ。果實ハ狹長ニシテ下部漸殺シ、頂ニ二尖ヲ成セル花柱ヲ遺シ、偃毛アリ。本種ノ漢名ヲ野胡蘿蔔ト稱スルハ非ニシテ、其品ハ胡蘿蔔卽チにんじんノ野生品のらにんじんヲ指ス。

第８４１圖

からかさばな科



こしゃく

Anthriscus nemorosa *Spreng.*

(＝Chaerophyllum nemorosum *Bieb.*)

山中多濕ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1m ニ達ス。根ハ多肉粗大ニシテ地中ニ直下ス。莖ハ直立シテ無毛、縱溝アリ、疎ニ分枝シ綠色ナリ。葉ハ長柄ヲ具ヘテ互生シ、概形三角形、再羽狀ト成リ、裂片ハ更ニ羽狀ニ深裂シ、中裂片ハ長楕圓形鈍頭ナリ。六七月ノ候、莖頂ニ平面ノ複繖形花序ヲ成シ、碎白花ヲ綴リ、繖梗五六條、總苞片ヲ缺キ、小繖梗六七條、披針形ノ小總苞數片ヲ伴ヒ著ルシ。花ハ外輪ノ者大キク、且其花瓣ハ外方ノ一片他ヨリ大キク、何レモ倒卵形ニシテ平開シ上部內曲ス。花瓣ハ五、倒卵形、上端ハ內曲ス。雄蕊ハ五。子房ハ下位、二花柱外方ニ反曲ス。果實ハ細長ナル圓柱狀、表面滑澤、縱脊ハ不顯著、八月旣ニ熟シ黑色ヲ呈シ長サ1cmニ滿タズ。俚人此根ヲ晒シ粉末ト爲シ食用トス。從來本品ヲしゃくト呼ビシガ今之レヲこしゃくト訂正ス。和名 小しゃくハ小形ノしゃくノ意、此種しゃくニ比スレバ其草極メテ小ナレバ斯ク云フ、しゃくノ意ハ不明、而シテしゃくハ又さくト呼ビししうどヲ云フ。

第８４２圖

からかさばな科



うまのみつば （山芹菜）

一名　おにみつば

Sanicula elata *Ham.* var. chinensis *Makino.*

多年生草本ニシテ山林樹下ノ陰地ニ生ジ、高サ凡30-50cm許。莖ハ直立シテ分枝ス。葉ハ三裂シ、側者ハ更ニ二深裂スルヲ以テ五裂掌狀ノ狀ヲ呈シ、深綠色ニシテ表面皺縮シ、裏面ハ葉脈隆起シ、葉緣ニ鋸齒アリ。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ、莖生葉ハ其柄漸ク短ク、共ニ柄本ハ鞘ヲ成ス。夏月、梢ニ小枝ヲ分チテ小形ノ複繖形花穗ヲ着ケ、無柄ノ小白花ヲ開ク。小繖中ニ兩性花・雄花アリ。五花瓣內曲、五雄蕊アリ、下位子房ニ長粗毛アリ。果實ハ圓形ニシテ鉤粗毛ヲ密生ス。漢名 變豆菜(誤用)

第８４３圖

からかさばな科



やぶにんじん　ながじらみ
しゃく　こしゃく
うまのみつば　おにみつば

第８４４圖



からかさばな科

つぼくさ

一名　くつくさ

Centella asiatica *Urb.*

(＝Hydrocotyle asiatica *L.*)

中部以南諸州ノ路傍・田野・山地ニ生ズル多年生匍匐草本。莖葉肥厚シちどめぐさヨリハ遙ニ大形ニシテ全株無毛或ハ有毛。莖ハ綠色ニシテ細長、長ク地上ニ引キ、綠色或ハ紅紫色、節ヨリ鬚根ヲ下ス。葉ハ長柄ヲ有シ各節ニ三四集合シ、圓狀腎臟形ニシテ圓頭、心臟底、鈍齒牙緣、徑3cm內外、表面平滑ニシテ稍光澤アリ。夏日、葉腋ニ短梗ヲ出ダシテ下部白色上部淡紅紫色ナル二乃至五ノ小花ヲ頭狀ニ着ケ、舟形宿存ノ總苞二片アリテ小ナリ。花瓣五片、廣卵形。五雄蕊短小、葯暗紫色。子房ハ下位、平扁、二花柱。瘦果ハ膨扁、平圓形ニシテ綠色、徑3mm內外、網脈隆起シテ稍凸シ。一變種ニ葉緣不規則ニ皺曲シ且不整缺刻緣ヲ成ス者アリ觀賞品トシテ栽培シ、之レヲちぢみつぼくさ (var. crispata *Maxim.*) ト云ヒ、葉緣鷄冠狀ヲ呈セル者ヲとさかつぼくさ (var. cristata *Makino*) ト云フ。和名 壺草ハ壺庭草ノ意ニシテ庭傍等ニ生ズルヨリ云フ、而シテ其花形靱(ウツボ)ニ似タレバ云フト謂フハ非ナリ、くつくさハ履草ノ意ニシテ其葉形馬ノ蹄履(くつ)ニ似タレバ云フ。漢名 積雪草或ハ連錢草(共ニ誤用)

第８４５圖



からかさばな科

ちどめぐさ

Hydrocotyle sibthorpioides *Lamk.*

常綠ノ多年生小草本ニシテ人家庭園ニ生ジ、絲狀ノ細莖ヲ引キ蔓延シテ地面ヲ被ヒ、節ヨリ鬚根ヲ發出ス。葉ハ長柄ヲ有シテ疎ニ互生シ、圓形ニシテ鈍淺裂シ、底部ノ葉缺ハ狹シ。葉面光澤ヲ有シ、柄本ハ短鞘ヲ具フ。夏秋ノ際、葉腋ニ各一條ノ細梗ヲ出シテ小ナル單繖形花穗ヲ着ケ、略ボ無柄ノ白色或ハ帶紫色ノ數小花ヲ圍集ス。五花瓣、五雄蕊、下位子房アリ。果實ハ卵狀平圓形。葉ヲ以テ傷ニ貼レバ止血ストテ血止草ノ和名アリ。 漢名 石胡荽(誤用)

第８４６圖



からかさばな科

のちどめ

Hydrocotyle Wilfordi *Maxim.*

多年生草本ニシテ普ク原野ニ生ジ、細莖疎ニ分枝シテ横走シ、地面上ヲ被ヒ、節ニ鬚根ヲ下ス。夏時ニハ莖ノ前端傾上シ花ヲ着ケ、其狀稍花穗ヲ成スニ似タリ。葉ハ疎ニ互生シ、長柄ヲ有シ、圓形ニシテ葉底深心臟形ヲ呈シ、五乃至七尖裂シ、裂片ニ鈍淺齒アリ、葉面光滑、裏面ニ少シク長毛アリ、柄本ニ短鞘ヲ具フ。單繖形花穗ハ長柄アリ、葉ニ對シテ出デ、小球狀ニシテ殆ンド無柄ノ小白花圍集ス。五花瓣、五雄蕊、下位子房アリ。果實ハ平圓形。

つぼくさ　くつくさ
ちどめぐさ
のちどめ

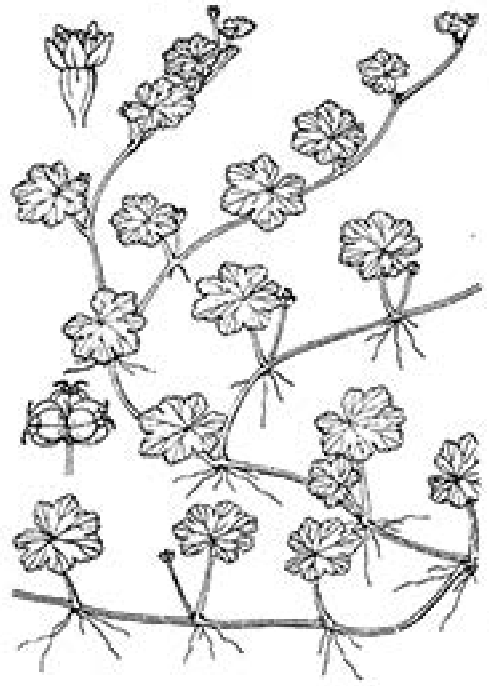
→ さくいん

みやまちどめぐさ

Hydrocotyle japonica *Makino.*

諸國ノ深山樹陰ノ地ニ生ズル多年生匍匐草本ニシテ全體綠色ヲ呈ス。莖ハ長ク地上ヲ匍ヒ纖長ニシテ節ヨリ細鬚根ヲ發出シ、地中ニ入リシ基部ハ白色ニシテ往々少シク肥厚ス。葉ハ莖ニ散着シテ互生シ、圓形ニシテ邊緣掌狀ニ七淺裂シ、裂片更ニ少數ノ鋸齒ヲ具ヘ、底部ハ狹ク灣入シ、平扁ニシテ表面時ニ散毛ヲ具ヘ光澤乏シク、徑10–15mm許アリ。花ハ小形白色ニシテ腋生セル梗頂ニ小ナル頭狀ヲ成シテ集リ、花數少ク、花梗ハ殆ンド葉柄ト同長ナリ。五花瓣、卵形。五雄蕊、短小。子房ハ下位、倒卵形、綠色。果實ハ極メテ短キ小柄ヲ有シ扁圓形、ちどめぐさニ於ケルヨリモ大ナリ。秋ニ入リテ莖ノ先端部ハ地中ニ突入シ白色ノ肥厚セル部分ヲ作リ、之レヲ以テ越冬シ、他ノ部分ハ全ク枯死ス。和名ハ深山血止草ノ意ニシテ山地ニ多シ。

第８４７圖



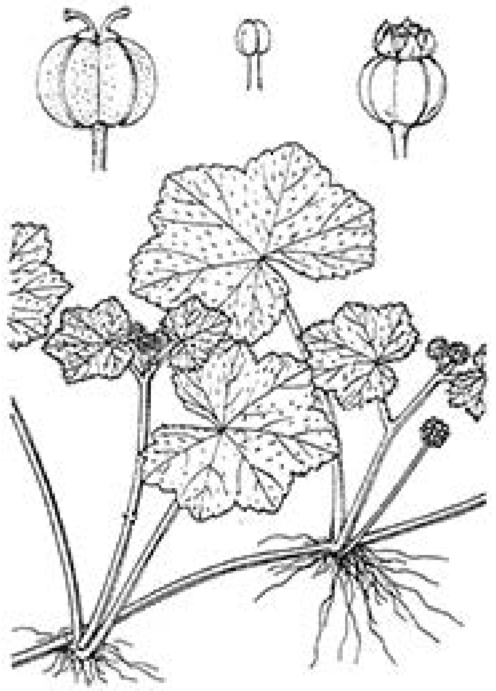
からかさばな科

おほばちどめぐさ

Hydrocotyle javanica *Thunb.*

柔軟ナル多年生草本ニシテ山地ノ陰處ニ生ジ、暖地ニ多シ。莖ハ地ニ匍ヒテ横行シ、節ヨリ鬚根ヲ下シ、花ヲ着クル莖ハ上向シテ凡10–20cm許ノ長サアリ。葉ハ疎ニ互生シテ長柄ヲ具ヘ、平圓形ニシテ掌狀ニ五或ハ七淺裂シ、裂片ニ鈍鋸齒アリ、葉底ハ深入シテ心臟形ヲ呈シ、葉面ニ細毛ヲ散布ス。夏秋ノ候花ヲ着ケ、繖形花穗ハ小球形ニシテ長短ノ梗ヲ有シ、綠白色ノ小花ヲ攅着シ、小枝梢ニ在テハ數花穗相集ル。五花瓣、五雄蕊、下位子房アリ。果實ハ平圓形。

第８４８圖



からかさばな科

にんじん　(人參)

一名　おたねにんじん・てうせんにんじん

Panax Ginseng *C. A. Mey.*

支那、朝鮮及滿洲原產ノ多年生草本ニシテ藥用植物トシテ圃中ニ培養セラレ、高サ凡 60cm 內外アリ。根莖ハ通常短クシテ直立或ハ斜傾シ、其下端ハ大ナル白色多肉ノ直根ト成リ分枝ス。根莖頭ヨリ直立セル單莖頂ニ三四葉ヲ輪生ス、長柄ヲ具ヘ、五小葉ヲ以テ掌狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形或ハ倒卵形ニシテ尖リ下部狹窄シ邊緣ニ細鋸齒アリ。夏時、莖頂葉心ニ高ク一梗ヲ抽キテ頂ニ一繖形花穗ヲ着ケ、多數ノ淡黃綠色小花ヲ開ク。五花瓣、五雄蕊、下位子房、二花柱。果實ハ扁圓ニシテ相集リ、赤熟ス。藥用トシテ古來有名ナリ。一名御種人參ノ稱ハ享保年間朝鮮種ヲ傳ヘテ我ガ官園ニ種ヱシニ由ル。

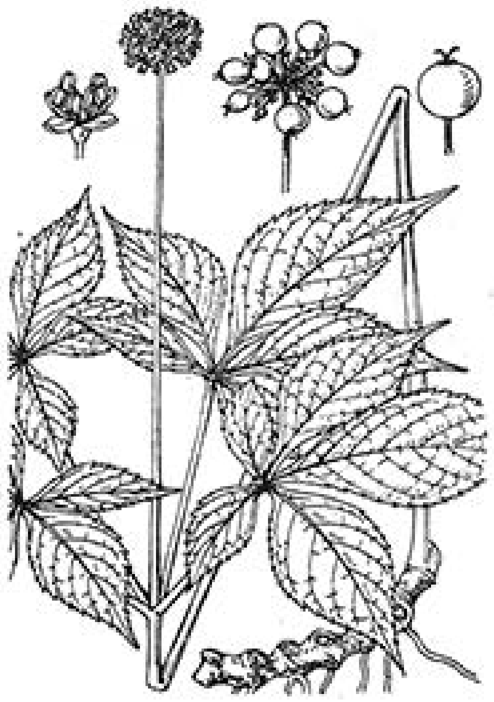
第８４９圖



うこぎ科

みやまちどめぐさ
おおばちどめぐさ
おたねにんじん　ちょうせんにんじん　こうらいにんじん

第８５０圖



うこぎ科

とちばにんじん

一名　ちくせつにんじん

Panax Ginseng *C. A. Mey.* var. japonicum *Makino.*

多年生草本ニシテ山地樹下ニ生ジ、高サ 60cm 内外アリ。根莖ハ長ク地中ニ横行シ、稍肥厚ニシテ白色ヲ呈シ、節アリ、毎節ニ莖ノ脫痕ヲ印ス。莖ハ單一ニシテ根莖頭ヨリ直立シ、頂ニ三、或ハ五ノ有柄葉ヲ輪生ス。葉ハ五小葉複葉ニシテ、小葉ハ卵形或ハ倒卵形或ハ披針形ニシテ葉緣ニ細鋸齒アリ。夏月、莖頭葉心ニ一梗ヲ高ク抽キ、頂ニ球形ヲ呈セル繖形花穗ヲ成シ、淡黃綠色ノ多數小花ヲ開ク。梗梢時ニ一、二或ハ多數ニ分枝スルコトアリテ枝上ノ花ハ皆雄性花ナリ。五花瓣、五雄蕋、下位子房、二花柱アリ。果實ハ球形ニシテ相集リ、赤熟ス、時ニ其頂黑色ノ者アリ。和名とち葉人參ハ其葉形ニ由リ、竹節人參ハ其根形ノ狀ニ基ヅク。支那ニ竹節參アリ我邦品ト酷似セルモノナリ。漢名 土參(誤用)

第８５１圖



うこぎ科

う　　ど

Aralia cordata *Thunb.*

大形ナル多年生草本ニシテ山野ニ生ジ、又家圃ニ栽培セラレ、高サ凡1.5m内外アリ。莖ハ粗大、圓柱形、綠色ニテ毛アリ、往々疎ニ分枝ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ具ヘ、再羽狀複葉ニシテ細毛ヲ帶ビ、小葉ハ卵形ニシテ鋸齒アリ。夏月、莖端ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シ、多數ノ小枝端ニ圓形ヲ呈セル繖形花穗ヲ成シテ多數ノ有梗淡綠小花ヲ着ク。五花瓣、五雄蕋、下位子房、五花柱アリ。花ニ雄性、雌性アリ。漿果ハ小球形ニシテ黑熟ス。嫩苗ヲ食フ、佳香佳味ナリ。圃ニ作ルモノハ萌シトナシ、食膳ニ供ス。漢名 土當歸(誤用)

第８５２圖



うこぎ科

たらのき

Aralia elata *Seem.*

落葉灌木ニシテ山野ニ多ク生ジ、高サ3–4m許、直幹直立シ單一或ハ分枝シ、大小ノ强銳刺ヲ裝フ。幹徑大ナル者凡 12cm 許アリ。葉ハ大形ニシテ互生シ、梢頭ニ集リ着テ四方ニ傘開シ、基部放大抱莖セル葉柄ヲ有シ再羽狀複葉ニシテ、總葉軸・支葉軸ニ棘刺アレドモ老葉ニハ之レナシ。小葉ハ對生シ、多數ニシテ卵形ヲ呈シ鋸齒アリ、裏面帶白多少有毛、或ハ多毛(めだら)ナリ。花穗ハ八月頃梢頭葉心ニ出デ少數或ハ多數ノ圓穗花ハ短矮ナル總軸ヨリ開生シテ白色ノ小花ヲ滿開ス。五花瓣、五雄蕋、下位子房、五花柱アリ。漿果ハ小球形ニシテ黑熟ス。山民嫩芽ヲ採リたら芽ト稱シ食フ、うどノ香味アリ。漢名 楤木(誤用、是レ支那たらのきノ名ナリ)

とちばにんじん　ちくせつにんじん
うど
たらのき　たら

→ さくいん

かくれみの

Gilibertia trifida *Makino.*

常綠ノ小喬木ニシテ暖地ノ山林中ニ生ジ、又往々庭樹トシテ用キラル。高サ 9m 内外ニ及ビ、幹ハ直立シテ分枝ス。葉ハ枝梢ニ互生シテ長短ノ葉柄ヲ具ヘ、質厚クシテ毛ナク、滑澤ニシテ三主脈ヲ具フ。若木ノ葉ハ多ク五深裂シテ闊ク、老木ニテハ全邊ニシテ倒卵形或ハ卵形ヲ呈シ、又倒卵形ニシテ三裂者ヲ交ユルコト多シ。夏月枝端ニ單一或ハ分枝セル有柄ノ繖形花穗ヲ成シテ有柄ノ淡黃綠色花ヲ綴ル。五花瓣、五雄蕋、下位子房、五花柱アリ。果實ハ廣橢圓形、黑熟。和名隱蓑ハ其葉ヲ身ヲ隱スニ着ルト云フ蓑ニ擬ヘシナリ。

第８５３圖



うこぎ科

はりぎり　(刺楸樹)

一名　せんのき

Kalopanax ricinifolius *Miq.*

廣ク諸州ノ山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ 25m 内外ニ達シ、周圍 3m 内外ニ及ブ。幹ハ直立高聳シ、樹膚ハ粗糙ナル裂罅アリテ暗褐色ヲ呈シ、枝椏ハ粗大ニシテ尖刺多シ。葉ハ互生シ、枝頭ニ相集リテ出デ、長柄ヲ有シ、七或ハ九裂シテ掌狀ヲ呈シ、裂片ニ細鋸齒アリ、裏面ハ稍毛ヲ帶ブ。五月頃、枝端ニ數花軸ヲ叢出シテ分枝シ、枝端ニ球形ノ繖形花穗ヲ成シテ多數ノ黃綠小花ヲ開ク。四或ハ五花瓣、四或ハ五雄蕋、下位子房、二裂花柱アリ。果實ハ球形ニシテ藍黑色ニ熟ス。材ヲ下駄竝ニ器具等ニ製ス。

第８５４圖



うこぎ科

こしあぶら

一名　ごんぜつのき

Acanthopanax sciadophylloides *Franch. et Sav.*
(=Kalopanax sciadophylloides *Harms.*)

山林中ノ落葉喬木ニシテ高サ 16m 許、徑 60cm 許ニ達シ、幹ハ直上シ樹膚ハ灰褐色、枝椏ハ灰白色ヲ呈ス。葉ハ互生シ基部短鞘ヲ呈セル長柄ヲ具ヘ五出掌狀複葉ヲ成シ、小葉ハ短柄アリテ倒卵狀橢圓形、長サ 10–20cm許、先端尖リ底部銳形或ハ楔形、刺狀鋸齒緣、質薄ク稍硬ク、裏面ハ淡色ニシテ脈上淡褐色ノ軟毛アリ。夏日開花シ、繖形花序ハ長梗アリテ枝端ニ集合シ、複繖形ノ觀アリ。花ハ小形ニシテ多數、淡綠黃色。蕚ハ五小片アリ。花瓣五片、平開シ卵狀橢圓形。雄蕋五、挺出、黃葯。子房ハ下位、二花柱。漿果ハ小球形、稍平扁、平滑、秋ニ入リテ黑紫色ニ熟シ長サ 5mm 許。和名ハ漉し油ノ意ニシテ往昔此樹ヨリ樹脂液ヲ採リ、之レヲ漉シテ塗料ニ使用セシ故此名アリ、又ごんぜつハ金漆ニシテ其特別ナル塗料ヲ云ヘリ。

第８５５圖



うこぎ科

かくれみの
はりぎり　せんのき
こしあぶら　ごんぜつのき

→ さくいん

第856圖



うこぎ科

たかのつめ

一名 いものき

Kalopanax innovans *Miq.*

山地ニ生ズル落葉小喬木ニシテ、高サ3–5m許。幹ハ直上シテ分枝シ、樹皮平滑ニシテ灰色ヲ呈ス。葉ハ互生シ、長枝梢幷ニ短枝端ニ集リ着キテ長柄ヲ具ヘ、三出複葉ヲ成シ、基部ノ者ハ往々單葉ヲ呈ス。小葉ハ橢圓形ニシテ兩端尖リ、全邊ニテ秋末黃變ス。夏、短枝頂ニ花軸ヲ抽テ上部分枝シ、枝端ニ圓球狀ノ繖形花穗ヲ成シテ多數ノ黃綠小花ヲ開ク。五花瓣、五雄蕋、下位子房、二裂花柱アリ。果實ハ小球形ニシテ黑熟ス。和名鷹の爪ハ其冬芽ノ形狀ニ基キ、芋の木ハ其材ノ軟クシテ芋ノ肉ノ如ケレバ云フ。

第857圖



うこぎ科

はりぶき

Echinopanax japonicus *Nakai.*

深山ノ樹下陰地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ凡60–90cm許、莖ハ往々屈曲橫斜シテ褐色ヲ呈シ、葉ト共ニ多クノ刺ヲ生ズ。葉ハ大ニシテ互生シ、莖頭ニ集リ着キ、長柄ヲ具ヘテ四方ニ開出ス、掌狀ニ分裂シ、裂片ハ尖リテ更ニ尖裂シ、葉緣ニ不齊齒アリ、葉面ノ脈上ニ尖刺アリ、偶ニ無刺ノ品めはりぶき (var. inemis *Makino*) アリ。夏日、莖頂葉心ニ圓錐花穗ヲ成シ、花軸ニ總狀的ニ短枝ヲ分チ、其枝頭ニ繖形ヲ成シテ有梗ノ帶綠白色ノ小花ヲ開ク。五花瓣、五雄蕋、下位子房、二花柱アリ。果實ハ廣橢圓狀圓形ニシテ赤熟ス。

第858圖



うこぎ科

うこぎ (五加)

一名 ひめうこぎ 古名 むこぎ

Acanthopanax Sieboldianum *Makino.*

處々ノ人家ニ栽植シ往々生籬ト成リ或ハ逸シテ野生的ニ成リタル落葉灌木ニシテ叢生シ、根ヲ引テ苗ヲ生ズ。枝ハ灰白色、皮目散在シ、短枝ヲ生ズル事多ク、4–7mm長ノ眞直ナル銳刺針アリ。葉ハ深綠色、長葉柄アリテ長枝ニ互生シ幷ニ短枝ニ束生シ、五全裂シ、裂片倒卵狀長橢圓形或ハ倒卵狀倒披針形、先端ハ微凸尖鈍形ニシテ下底部ハ楔形或ハ狹楔形ヲ成シ、上半部ニノミ葉緣ニ不齊ノ缺刻齒牙ヲ刻ミ兩面無毛ナリ。初夏ノ候、短枝束葉中ヨリ通常葉ヨリモ長キ綠梗ヲ抽キ、梗端ニ黃綠色花ヲ半球形ノ繖形花序ニ密着ス。雌雄異株ナルベシト雖ドモ我邦ニ純雄株無シ。花ハ小形、萼ハ皿狀、五乃至七齒アリテ宿存ス。花瓣五乃至七片。雄蕋五乃至七數存在シ脫離シ易シ。子房ハ下位、五乃至七室、花柱ハ上部五乃至七岐ス。核果ハ漿果樣ニシテ球形、黑熟、數花柱ヲ殘存シ、五乃至七分核アリテ核内各一種子ヲ容ル。本種ハ其果實五乃至七室ヲ成シ花柱亦從テ同數、且花梗通常葉ヨリモ長ケレバ直ニ識別シ得。嫩葉ヲ採リテ食用トス。往時支那ヨリ渡來セシ種ニシテ我日本ノ產ニ非ラズ、蓋シ藥用植物トシテ將來セシナラン、所謂五加皮ハ此レノ根皮ナリ。和名うこぎハ五加木ノ意ニシテ五加ノ唐音うこト木ノ邦音きトノ合セシ者ナリ。

やまうこぎ

一名 おにうこぎ

Acanthopanax spinosum *Decne. et Planch.*

山野ニ生ズル雌雄異株ノ落葉灌木ニシテ高サ 2m 内外ニ達シ、幹ハ叢生シテ彎曲シ、分枝シテ茶褐色ノ平扁ナル刺ヲ有ス。葉ハ長枝ニハ互生シ、短枝ニハ束生ス、五小葉掌狀複葉ニシテ長柄ヲ具ヘ、小葉ハ倒卵狀楔形ニシテ鋸齒アリ。初夏、球形ヲ呈セル有梗ノ繖形花穗ヲ短枝ノ葉間ニ出シ、有梗ノ黃綠小花ヲ滿開シ、花穗ハ花梗ヲ連ネテ葉柄ヨリ短シ。五花瓣アリ。雄花ハ五雄蕋。雌花ハ二花柱ヲ有ス。果實ハ球形ニシテ黑熟ス。從來之レヲうこぎト云フ、非ナリ、從テ此者五加ニ非ラズ。

第859圖



うこぎ科

けやまうこぎ

誤稱 おにうこぎ

Acanthopanax divaricatum *Seem.*

山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ叢生シ、高サ3m内外、直上シテ分枝シ、枝ニ疎刺アリ、嫩枝ニハ密毛アリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、長枝ニハ疎着シ、短枝ニハ束生ス。五小葉ノ掌狀複葉ニシテ質稍厚ク、裏面ニ密毛ヲ被フル、小葉ハ倒卵形ニシテ重鋸齒ヲ有シ、兩端狹窄ス。秋月、枝梢ニ頂生幷ニ腋生ノ花梗ヲ分チ、梗頂ニ球狀ノ繖形花穗ヲ成シテ短梗ノ小白花ヲ密着ス。五花瓣、五雄蕋、黃葯、一花柱アリ。果實ハ黑熟ス。從來之レヲおにうこぎトス、非ナリ。

第860圖



うこぎ科

きづた (百脚蜈蚣)

一名 ふゆづた

Hedera rhombea *Sieb. et Zucc.*

普通山野ニ見ル常綠ノ攀緣灌木ニシテ岩上・樹上ニ生長シ、其老大ナル者ハ著シキ長サニ達シテ分枝繁茂シ主幹ハ巨大ト成リテ無數ノ氣根ヲ發出シ木石ノ面ニ緊着ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、質剛厚ニシテ滑澤、深綠色ヲ呈シ、全邊ニシテ卵形ヲ成シ、或ハ三裂或ハ五裂ノ者アリ。晩秋、小枝端ニ頂生短軸ヲ出シ、長梗ヲ分チテ梗頂ニ圓形ヲ成セル繖形花穗ヲ成シ、多數ノ綠黃花ヲ開ク。五花瓣、五雄蕋、下位子房アリテ花盤大ナリ。果實球形ニシテ翌年ニ黑熟ス。漢名 常春藤(誤用)

第861圖



うこぎ科

→ さくいん

第862圖



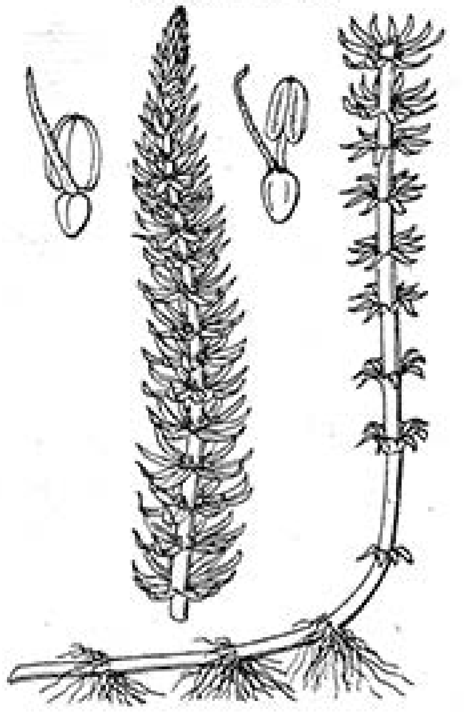
うこぎ科

やつで

Fatsia japonica *Decne. et Planch.*

暖地近海ノ山中林間ニ生ジ、又普通人家ニ栽植セラルル顯著ナル常綠灌木ニシテ高サ2.5m內外。莖ハ多クハ數條叢生シ單一或ハ疎ニ分枝シ、大ナル白髓ヲ具フ。葉ハ互生シ、長柄ヲ以テ莖頭ニ集リ着キ、四方ニ開出ス、質厚ク、深綠色無毛ニシテ掌狀ニ七-九裂シ、裂片ハ卵狀橢圓形ニシテ尖リ、鋸齒アリ。嫩葉ハ茶褐色綿毛ニテ被ハル。晚秋枝梢葉心ニ大圓錐花穗ヲ出シ、初メ謝落性ノ白苞ヲ以テ之ヲ擁ス、中軸幷ニ枝梗ハ白色ヲ呈シ、梗頂ニ球狀ノ繖形ヲ成シテ多數白花ヲ開ク、雄性雌性ノ兩花アリ。五花瓣、五雄蕋、下位子房アリ、花柱ノ基部ニ花盤アリ。果實ハ球形、翌年黑熟ス。和名ハ八つ手ニテ只漫然ト其分裂葉ヲ眺メシ名ナリ。漢名八角金盤(慣用)

第863圖



すぎなも科

すぎなも

Hippuris vulgaris *L.*

中部以北ノ沼澤ニ生ズル沈水ノ多年生草本。泥中ニ粗長ナル根莖ヲ引キテ繁殖シ節ヨリ鬚根ヲ發出ス。莖ハ水中ヨリ抽テ氣中ニ直立シ單一ニシテ綠色ナリ。葉ハ線形或ハ狹長橢圓形ニシテ全邊、無柄ニシテ開出シ、十片內外ヲ以テ莖ニ輪生シ多クノ層ヲ成シ莖ト共ニ無毛ニシテ質薄ク且軟ナリ。花ハ極メテ小形ニシテ葉腋ニ獨在シ、無梗ニシテ花冠ヲ缺如ス。萼ハ略ボ球形ニシテ綠色ヲ呈シ舷部ハ全邊。雄蕋ハ一、葯ハ大形、紅色。子房一ニシテ萼ニ包マレテ一卵子ヲ容レ、鍼形ノ一花柱アリテ立ツ。果實ハ小核果ニシテ橢圓形ヲ成シ平滑ニシテ綠色ヲ呈シ核ハ堅シ。和名杉菜藻ハ瞥見すぎなノ觀アリテ水草ナレバ斯ク云フ。

第864圖



ありのたふぐさ科

ふさも

一名 きつねのを

Myriophyllum verticillatum *L.*

池沼・止水中ニ生ズル多年生水草ニシテ延ビタル者ハ長サ 50cm ニモ及ブ。莖ノ下ハ地下莖ト成リテ泥中ニ入リ、節ヨリ鬚根ヲ發出シ、上部ハ細長圓柱形ニシテ梢部ハ氣中ニ出デ、葉ト共ニ軟カシ。葉ハ莖ノ節ニ四片ヅツ輪生シテ十字形ヲ成シ、毎葉無柄ニシテ羽狀ニ全裂シ、水中者ハ羽片纖細ニシテ毛狀ヲ成シ褐綠色ヲ呈シ、氣中者ハ羽片稍廣クシテ短ク帶白鮮綠色ヲ呈ス。夏日、水面上ニ出デタル梢葉腋ニ無柄ノ小白花ヲ開キテ花穗ヲ成ス。毎花梢葉ヨリ短ク、細小四片萼、倒披針狀四花瓣、黃葯ノ八雄蕋、下位子房ヲ有ス。果實ハ小ニシテ圓シ。冬期ニハ水中ニ側生ノ繁殖芽ヲ出ス。

やつで
すぎなも
ふさも　きつねのお

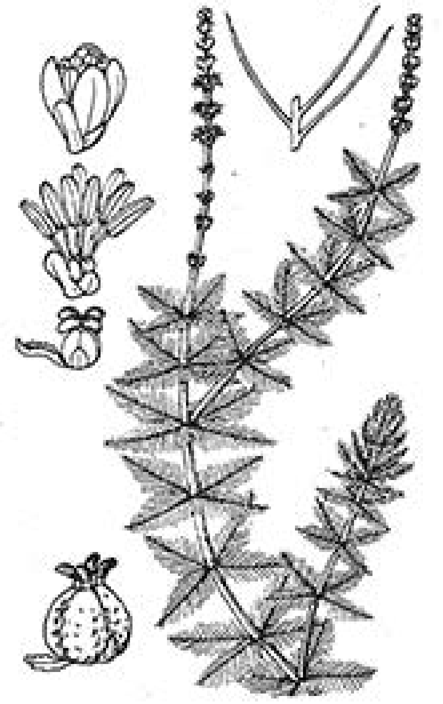
きんぎょも (聚藻)

一名 ほざきのふさも

Myriophyllum spicatum *L.*
var. muricatum *Maxim.*

溝瀆・池沼ニ生ズル多年生水草ニシテ、往々一株ニ叢生シ、細長ナル圓莖ハ水ノ淺深ニ從テ長短アリ、長キ者ハ凡1m餘ニ成長シテ疎ニ分枝ス。止水ニ在ル者ハ葉ト共ニ褐綠色ナレドモ流水中ニ靡キ流ルル者ハ鮮綠色ナリ。葉ハ四片莖節ニ輪生シ、無柄ニシテ絲狀ニ羽裂ス。夏秋ノ候、穗狀花穗ヲ水面上ニ出シ層ヲ成シテ無柄ノ褐色小花ヲ輪着ス。花ハ下部ニ雌花、上部ニ雄花アリ、細小ナル四片萼、四花瓣、下位子房アリ、雄蕋ハ八、葯ハ黃色。果實ハ卵圓形ニシテ硬尖面ヲ有ス。和名金魚藻ハ元來本品ノ正名ニシテ金魚鉢ニ入ルルニ因ル、世間學者ノ云フ金魚藻ハ其名ヲ誤リシモノニテ其品ノ本名ハまつもナリ。

第865圖



ありのたふぐさ科

たちも

Myriophyllum ussuriense *Maxim.*

水生ノ多年生草本ニシテ、其水中ニ在ル者ハ長サ50cm內外ニ成長シ、水ノ乾キシ濕地ノ者ハ高サ僅ニ6-10cm許ニ過ギズ。下部ハ地下莖ト成リテ鬚根ヲ出ス。莖ハ細長淡綠色。葉ハ三葉莖節ニ輪生シ、小ニシテ羽狀深裂シ、裂片絲狀ニシテ短シ。夏秋ノ候、梢葉腋毎ニ無梗小花ヲ着ケ、雌雄花株ヲ異ニシテ開ク。細微ナル四萼片、四花瓣アリ、雄花ニハ八雄蕋ヲ具ヘ、雌花ノ下位子房頂ノ花柱ニ毛アリ。

第866圖



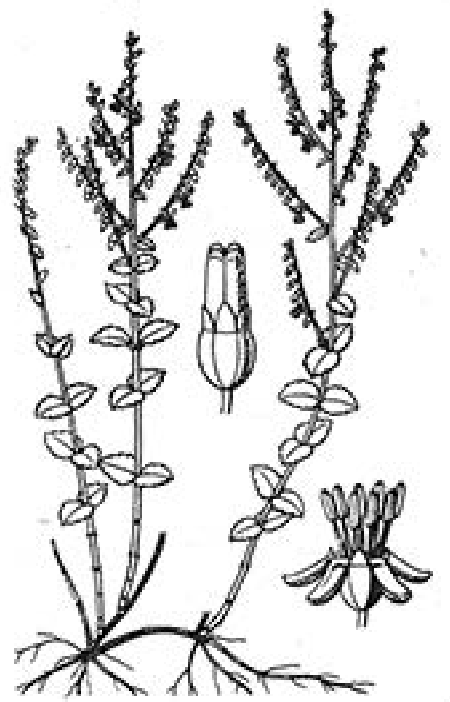
ありのたふぐさ科

ありのたふぐさ(小二仙草)

Halorrhagis micrantha *R. Br.*

山野ニ普通ナル多年生小草本ニシテ、叢生ス。莖ハ細長ニシテ往々赤褐色ヲ帶ビ、初メ地ニ偃臥シテ鬚根ヲ出シ、有花莖ハ直上シ、高サ12-25cm許ニ及ブ。葉ハ對生シ、無柄ニシテ小ナル卵圓形ヲ呈シ、鈍鋸齒ヲ有シ、無毛ナリ。秋日、莖梢ニ數枝ヲ分チ、下向セル黃褐色ノ細花ヲ點綴シテ瘦穗ヲ成ス。花ハ小ナル四萼片、淡黃帶褐色ノ四花瓣アリ、八雄蕋ニシテ葯ハ紫褐色ヲ呈シ黃花粉ヲ吐ク、縱稜アル下位子房ノ頂ニ四花柱アリテ柱頭ハ淡紅毛密生ス。和名蟻の塔草ハ本品ヲ蟻塚、其細花ヲ蟻ニ見立テテノ名ナラン乎。

第867圖



ありのたふぐさ科

ほざきのふさも　きんぎょも
たちも
ありのとうぐさ

→ さくいん

第８６８圖

あかばな科



まつよひぐさ

Oenothera odorata *Jacq.*

南米智利原産ノ多年生草本ニシテ嘉永四年我邦ニ渡來シ、當時ハ之レヲ庭園ニ養フテ觀賞セシガ、現時ハ廣ク諸州ニ野生シテ歸化植物ノ一ト成レリ。地下ニ白キ直根アリ。莖ハ一株ニ一條或ハ數條出デテ直立シ、往々疎ニ分枝シ、梢部ハ花穗ト成リ、高サ凡50-90cm許アリ。葉ハ線形ニシテ中脈白ク、葉緣ニ低平ノ疎鋸齒アリ、根生葉ハ叢生シ、莖生葉ハ互生ス。夏日、葉腋ニ無梗ノ鮮黃色一花ヲ着ケ、夕刻開キ翌朝日出デテ凋ミ、黃赤色ニ變ズ。萼淡綠四片ナレドモ二片ヅツ相聯接シテ恰モ二片ノ如ク見エ、開花ノ時反曲シ、下ハ花筒ヲ成ス。凹頭ノ四花瓣平開シ、八雄蕊アリテ葯ニ黃花粉多シ。柱頭ハ四枝ヲ成シ、子房ハ圓柱形ニシテ毛アリ。蒴果ハ四裂シ、細種子アリ。種子濕ヘバ粘液ヲ泌出ス。和名ハ待宵草ナリ。

第８６９圖

あかばな科



おほまつよひぐさ

誤稱　つきみさう

Oenothera Lamarckiana *Ser.*

北米原產ノ越年生草本ニシテ明治初年我邦ニ入リ、今日ハ廣ク諸州ニ野生シ、歸化植物ノ一ト成レリ。大形ニシテ高サ1.5m內外ニ達ス。根ハ白色ニシテ直根ヲ成ス。莖ハ直立シ、往々分枝シ、粗大ニシテ毛アリ、枝端ハ花穗ヲ成ス。葉ハ長楕圓狀披針形ニシテ互生シ、葉緣ニ低平ナル鋸齒アリ、根生葉ハ倒披針形ニシテ地面ニ開出ス。夏日、夕刻ニ大ナル無梗ノ黃花ヲ枝梢ニ連開シ、翌朝日出デテ凋ミ、花下ニ綠色苞葉アリ。四萼片ハ二片ヅツ連接シ、開花ノ際反曲ス。四花瓣凹頭ヲ成シ、八雄蕊アリテ葯ニ黃花粉多シ。柱頭ハ四枝ヲ成シ、子房ハ下位ニシテ細毛アリ。蒴果ハ四裂シ、細種子アリ。近來頻リニ之レヲつきみさうト稱スレドモ非ナリ、つきみさうハ白花ヲ開ク別ノ品ナリ。

第８７０圖

あかばな科



つきみさう

一名　つきみぐさ

Oenothera tetraptera *Cav.*

(＝Hartmannia tetraptera *Small.*)

北米原產ニシテ往時我邦ニ渡來シ、園藝植物トシテ栽培セラレシ二年生草本ニシテ全株絨毛ヲ布ク。莖ハ直立シ高サ60cmニ達シ疎ニ分枝ス。葉ハ互生シ、短柄或ハ無柄、披針形ニシテ不齊ノ羽狀様粗鋸齒アリ、淡綠色ヲ呈シ質軟ナリ。花ハ夏日葉腋ニ獨在シテ開キ花梗アリ。萼筒ハ短ク、綠萼二片ハ狹長ニシテ花時反屈シ邊緣內卷ス。花瓣ハ四片、大形、廣濶ナル倒心臟形ニシテ稍凹頭ヲ呈シ白色、夕刻ニ開キ翌朝凋ンデ紅變ス。雄蕊ハ八、花喉ニ出デ、花絲・葯共ニ淡黃色。子房ハ下位、四稜、綠色、花柱ハ高ク花上ニ抽キ柱頭四岐シテ十字形ヲ成ス。果實ハ蒴果、倒卵形ニシテ粗毛アリ、四縱裂シテ細子ヲ吐ク。往時嘉永時代ニまつよひぐさ等ト同時ニ傳來セシト雖モ性弱キ爲メ遂ニ野生狀態トナラズシテ了リ現時ハ世間殆ンド之レヲ見ザルニ至レリ。世俗往々おほまつよひぐさヲ以テつきみさうト呼ブハ非ナリ。和名ハ月見草ノ意ニシテ花瓣白ク且薄暮ニ開花スルヲ以テ之レヲ夕月ニ比シ斯ク稱セシナリ。

まつよいぐさ
おおまつよいぐさ
つきみそう　つきみぐさ

みづたまさう

Circaea quadrisulcata *Franch. et Sav.*

山野陰地或ハ半陰地ニ能ク生ズル多年生草本ニシテ、高サ40-60cm許、白キ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ直立シ、單一ニシテ節間ノ基部多少紅紫色ヲ帶ビテ少シク膨腫ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、廣披針形ニシテ尖リ、低キ鋸齒ヲ有ス。夏日、莖梢ニ頂生幷ニ腋生ノ總狀花穗ヲ成シテ有梗小花ヲ開ク。綠萼二片、凹頭白色花瓣二片、二雄蕊、一花柱、白鈎毛アル下位子房アリ。果實ハ略ボ球形ニシテ四縱溝ヲ印シ、鈎刺毛ヲ滿布シ、果柄ハ下向ス。和名水玉草ハ白毛アル球形子房ニ基ヅク。

第８７１圖

あかばな科



うしたきさう

Circaea cardiophylla *Makino.*

山中樹下ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引キ、高サ40-50cm許アリ。莖ハ單一ニシテ直立シ、淡綠色ニシテ葉ト共ニ細毛ヲ密布シ、節間ノ基部多少膨腫ス。葉ハ長葉柄ヲ有シテ對生シ、卵狀心臟形ヲ呈シ、低平ナル波狀鋸齒アリ。夏日、莖梢ニ總狀花穗ヲ成シテ有梗白色ノ小花ヲ開ク、花軸ノ長サ凡 2-12cm 許アリ。萼片二、二深裂セル廣倒卵形花瓣二、二雄蕊、一花柱、鈎毛アル子房アリ。果實ハ倒卵狀球形ニシテ鈎刺毛ヲ滿布ス。和名牛瀧草ハ山名ヨリ出デシナラン、和泉、越中兩國共ニ牛瀧山アリ、果シテ其何レニ基ヅキシ乎。

第８７２圖

あかばな科



たにたで

Circaea erubescens *Franch. et Sav.*

山中ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引キ、高サ凡20-40cm許。莖ハ單一ニシテ直立シ、節間ノ基部多少膨腫シ葉柄等ト共ニ紅紫色ヲ帶ブ。葉ハ有柄、對生シ、卵形ニシテ尖リ、低平ナル波狀鋸齒アリテ質軟ナリ。夏月、莖梢ニ枝椏ヲ分チテ總狀花穗ヲ着ケ、有梗ノ淡紅小花ヲ開キ、果實ノ時小梗下向ス。萼二片、紅紫色、花瓣二片、先端三裂シ、雄蕊二ニシテ葯ノ花粉白ク、花柱一、鈎毛アル下位子房アリ。果實ハ倒卵形ニシテ鈎刺毛ヲ滿布ス。和名谷蓼ハ谿ニ生ジテ草狀蓼ノ如ケレバナリ。

第８７３圖

あかばな科



みずたまそう
うしたきそう
たにたで

→ さくいん

第874圖

あかばな科



みやまたにたで

Circaea alpina *L.*

深山陰地或ハ高山陽處ニ生ズル柔軟ナル多年生小草本ニシテ、纎細ナル白色地下莖ヲ引テ繁殖シ、高サ6–15cm許アリ。莖ハ直立シ、或ハ單一、或ハ分枝シ、狹細ナリ。葉ハ有柄對生シ、心臟狀廣卵形ニシテ低平ナル鋸齒アリ。夏秋ニ莖梢ニ纎長ナル花梗ヲ出シテ上部總狀花穗ト成リ、帶紅白色ノ有梗細小花ヲ着ク。花軸ハ纎細ニシテ小梗鬚狀ヲ呈シ果實ノ時ハ斜ニ下ヲ指ス。萼片二、花瓣二片ニシテ二裂シ、雄蕋二、花柱一、細鉤毛アル下位子房アリ。果實ハ倒卵狀橢圓形ニシテ鉤毛ヲ滿布ス。

第875圖

あかばな科



ほくしゃ

一名　つりうきさう

Fuchsia hybrida *Voss.*

(=F. speciosa *Hort.*)

南米ノ原產ナル F. magellanica *Lam.* ノ或ル品種トめきしこ原產ナル F. fulgens *Moc. et Ses.* トノ間種ナラント謂ハレ、俗ニ Common garden fuchsia ト呼バルル種ニテ明治初年前後ニ我邦ニ入リ、爾後觀賞植物トシテ溫室ニ養ハレ世間ニ廣マリシ者ナリ。元來灌木ナレドモ普通ニハ草狀ヲ呈シ、高サ凡30–60cm許。莖ハ直立。葉ハ有柄、對生シ、卵形ニシテ鋸齒ヲ有シ、莖ト共ニ暗紫色ヲ帶ブ。夏日、枝梢葉腋ニ細長柄ヲ出シテ先端ニ一美花ヲ着ケ、下垂ス。萼ハ下部長筒ヲ成シ、上部四裂シテ開キ、赤色ヲ呈ス。四花瓣ハ萼裂片ヨリ短ク、紅紫色・紅色・白色ノ品アリ。八雄蕋花喉ニ着キ、花柱ト共ニ花外ニ斗出シ、子房ハ下位ナリ。和名ほくしやハふくしあノ屬名ヨリ來リ、一名ノ釣浮き草ハ其吊垂セル花ノ空中ニ浮ビシ形容ニ基ク。

第876圖

あかばな科



はくてふさう

一名　やまももさう

Gaura Lindheimeri *Engelm. et Gray.*

北米てきさす州邊ノ原產ニシテ、高サ60–90cm許アリ、多年生草本ニシテ觀賞花草トシテ人家ニ栽培セラル。莖ハ直立シ、瘦長ニシテ多少上部ニ分枝ス。葉ハ互生シ、無柄ニシテ披針形ヲ呈シテ尖リ、波狀疎齒アリ。春夏ノ候、梢ニ長キ穗狀花穗或ハ圓錐狀穗狀花穗ヲ成シテ白花ヲ開ク。萼筒ハ下位子房ノ頂ニ立チ、上部四片ニ分レ開花ノ際ハ反曲ス。箆狀ノ四花瓣、八雄蕋、一花柱アリ。果實ハ瘦紡錘形ニシテ細毛アリ。和名白蝶草ハ花狀ニ基ク。やまももさうハ蓋シ山桃草ニテ同ジク花狀ニ基キシモノナラン。

みやまたにたで
ふくしあ　ひょうたんそう　ほくしゃ　つりうきそう
はくちょうそう　やまももそう

第877圖

あかばな科



ちゃうじたで

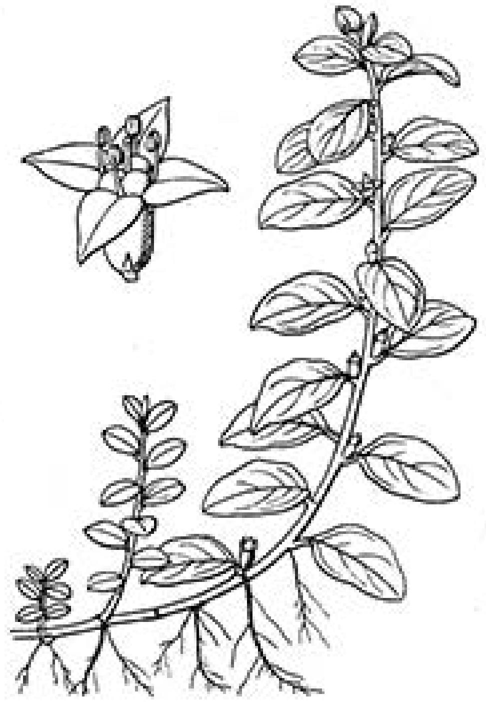
一名　たごばう

Ludwigia prostrata *Roxb.*

一年生草本ニシテ田間等ノ濕地ニ生ジ、高サ40–60cm許アリ。莖ハ直立或ハ橫斜シテ分枝シ、綠色ニシテ往々帶紅、縱稜アリ。葉ハ互生シ、披針形ニシテ柔カク、殆ンド全邊ニシテ羽狀支脈多ク、秋日往々紅染ス。夏秋ノ候、葉腋ニ無梗ノ黃花ヲ開ク。綠萼四片、細小ナル四花瓣、四雄蕋、一花柱アリ。子房ハ下位ニシテ長ク、熟スレバ蒴ト成リ、後チ果皮剝離シテ種子ヲ露ハス。和名丁子蓼ハ其草狀蓼ニ似、其花丁子ノ形ニ似タルヲ以テ名ク。たごばうハ蓋シ田牛蒡ノ意ニテ其根形ニ基キテ名ケシナラン。

第878圖

あかばな科



みづゆきのした

Ludwigia ovalis *Miq.*

池邊澤畔ノ濕地ニ生ズル柔軟ナル多年生草本ニシテ通常紫褐色ヲ呈シ、長サ30cm內外アリ。莖ハ下部泥上ヲ走リテ鬚根ヲ生ジ、上部ハ通ジテ葉ヲ着ケ、或ハ立チ或ハ橫斜ス。葉ハ卵形或ハ倒卵形、全邊ニシテ質薄ク、短柄ヲ有ス。夏秋ノ候、葉腋ニ殆ンド無柄ノ淡黃綠細花ヲ單生ス。四萼片、四雄蕋、一花柱アリテ花瓣ヲ缺如シ、花心ニ花盤アリ。子房ハ下位ニシテ宿存萼ヲ戴ク。

第879圖

あかばな科



みづきんばい

Jussieua repens *L.*

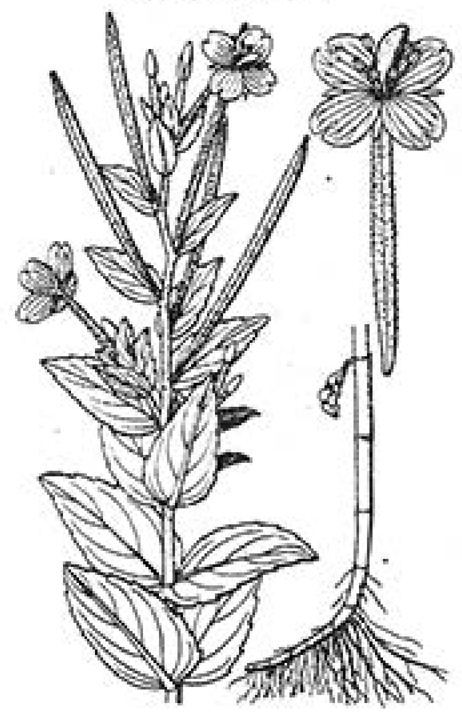
野外沼澤ノ水中ニ生ズル柔軟ナル多年生草本ニシテ、盛茂シ往々水面ヲ被ヒ、其泥中ノ地下莖ヨリハ往々白色綿樣ノ獸尾狀呼吸根ヲ出ス。莖ハ淡綠色圓柱形ニシテ長ク橫走シ、上部擡起シテ凡30cm許ト成リ花ヲ着ク。葉ハ有柄互生シ、倒披針形、全邊ニシテ柄本兩側ニ深綠色ノ腺體ヲ具フ。夏秋ノ間、葉腋ニ花梗ヲ出シテ葉ヨリ短ク、梗頂ニ黃色ノ一花ヲ開ク。萼五片、花瓣五片、凹頭倒卵圓形、雄蕋十、花柱一、柱頭放大、子房ハ下位ニシテ長ク、一二ノ綠色腺體ヲ有ス。蒴果ハ圓柱形、下部狹窄、細種子ヲ有ス。漢名 水龍(慣用)

ちょうじたで　たごぼう
みずゆきのした
みずきんばい

→ さくいん

第８８０圖

あかばな科



あかばな

Epilobium pyrricholophum *Franch. et Sav.*

多年生草本ニシテ山足原野等ノ水傍ニ生ジ、同屬中最モ普通ナル品種ニシテ、高サ凡30–60cm許アリ、莖ハ横臥セル地下莖ヨリ直立シテ分枝シ細毛アリ。葉ハ對生シ、無柄ニシテ多少莖ヲ抱キ、卵狀長橢圓形ニシテ鋸齒アリ。夏日、莖梢ニ無柄ノ淡紅紫花ヲ腋生ス。萼四片、花瓣四片ニシテ二裂シ、八雄蕊アリ。花柱ハ上部棍棒狀ヲ成ス。子房ハ下位ニシテ狹長、細毛アリ、其狀宛カモ花梗ノ如シ。蒴果ハ狹長ニシテ凡3–5cm長アリ。種子細微、長キ冠毛アリ、風ニ從ヒ飛散ス。和名赤花ハ夏秋ニ其葉能ク紅紫色ニ染ム、故ニ此名アリ。漢名 柳葉菜(誤用)

第８８１圖

あかばな科



こあかばな

Epilobium lucens *Lév.*

中部以北ノ高山地帶向陽ノ地ニ生ズル多年生ノ小草本ニシテ高サ 20cm 内外。莖ハ細長ニシテ兩側ニ白毛ノ線條アリ。葉ハ對生シ、短柄ヲ具ヘテ托葉無ク、卵狀披針形ニシテ邊緣疎低鋸齒ヲ刻ミ先端ハ尖リ無毛平滑ナリ。花ハ端正白色小形ニシテ短梗ヲ具ヘ、莖梢上部ノ互生葉腋ニ獨在シテ下ヨリ順ヲ逐テ開ク。萼ハ綠色四片。花冠ハ四片、倒卵形ニシテ平開シ先端兩岐ス。雄蕊ハ八、花瓣ヨリ短シ。子房ハ下位、瘦長、一花柱アリ。果實ハ狹長ナル蒴ニシテ直立シ往々莖頂ヲ超エ、無毛、熟スレバ開裂シテ白色ノ長種髮ヲ有スル細子ヲ飛散ス。本種ハ今之レヲ標本ニ製スレバ其葉稍透光質且帶黃褐色ト成リ自ラ一種獨特ノ觀ヲ呈スルヲ以テ直チニ此種タルヲ認識シ得ベシ。和名小赤花ハ小形ナルあかばなノ意ナリ。

第８８２圖

あかばな科



いはあかばな

Epilobium cephalostigma *Hausk.*

多年生草本ニシテ山中濕地ニ生ジ、高サ30–60cm許アリ。莖ハ直立シテ分枝ス。葉ハ對生シテ極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、長橢圓形或ハ披針形ニシテ葉緣ニ微鋸齒ヲ具フ。夏秋ノ間、莖梢葉腋ニ無柄白色或ハ淡紅色花ヲ單生ス。萼四片、花瓣四片ニシテ二裂ス。雄蕊八、花柱一、柱頭ハ頭狀。子房ハ下位、瘦長。蒴果ハ狹長。種子細微、冠毛アリ。

あかばな
みやまあかばな　こあかばな
いわあかばな

やなぎらん

一名　やなぎさう

Epilobium angustifolium *L.*

多年生草本ニシテ山原ノ陽地ニ生ジ、長ク地下莖ヲ引テ盛ニ苗ヲ生ジ、往々原野一面ニ繁茂スルコトアリ。莖ハ直立シ、單一ニシテ高サ凡1.5mニ達ス。葉ハ互生シ、披針形ニシテ尖リ、葉緣ニ微鋸齒アリ、支脈多クシテ葉緣内ニ於テ連合ス。夏日、莖頭ニ總狀花穗ヲ成シテ多數無柄ノ紅紫色美花ヲ開キ、漸次ニ下ヨリ上ニ咲キ上ル。四萼片、四花瓣、八雄蕊、一花柱アリ。子房ハ下位ニシテ狹長、白細毛ヲ被フル。花後狹長ナル蒴果開裂シ、冠毛アル細種子ヲ飛散ス。和名柳蘭或ハ柳草ハ葉形ニ基ク。

第８８３圖

あかばな科



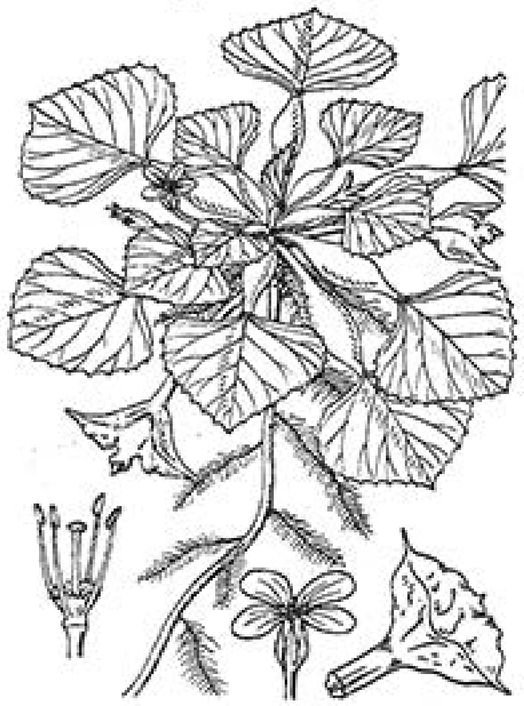
ひ　し(菱)

Trapa natans *L.* var. bispinosa *Makino.*

一年生草本ニシテ池沼ニ生ジ、莖ハ泥中ニ在リシ去年ノ實ヨリ萌出シ、細長ニシテ水ノ淺深ニ從ヒ長短アリ、節ニ羽狀ノ水中根ヲ具ヘ、本ハ泥中ニ根ヲ下シ、末ハ水面ニ達シテ梢頭ニ多數葉ヲ簇出シ、水面ニ浮ビ、葉々相依テ廣ク水面ヲ蔽ヘリ。葉ハ横徑6cm許、菱狀三角形ニシテ鋸齒アレドモ下部ハ全邊ナリ、表面光滑、裏面ハ隆起脈アリテ毛ヲ帶ビ、葉柄ニハ膨腫部アリテ蛙股ノ如シ。夏日葉間ニ白色ノ有梗花ヲ開ク。萼四片、花瓣四片、雄蕊四、花柱一アリ。花心ニ齒緣ノ黃色蜜槽アリ、子房ハ半下位。後チ兩棘刺アル硬キ核果ヲ結ビ、中ニ多肉子葉ノ一種子アリ。和名ひしハ緊(ヒシ)ノ意ニテ實ノ鋭刺ヨリ謂ヘルカト云ヘレ、又ひしぐ(拉ぐ)ノ意ニテ其壓扁セラレタル果實ノ狀ニ基クトモ謂ヘリ。予ハ其葉ノ平布セル狀即チひしげタル狀ヨリ云フニ非ズヤトモ思フ。

第８８４圖

ひし科



おにびし

Trapa natans *L.* var. quadrispinosa *Makino.* (=T. quadrispinosa *Roxb.*)

水中ニ生ズル一年生草本ニシテ概形ハ酷ダ能クひしト相似テ判別シ難シ。柔軟細長ノ圓柱形ヲ成セル莖ハ初メ前年ノ果實(黑色ヲ呈ス)ノ泥中ニ在ル者ヨリ萌出生長シ、水底ヨリ上向シテ伸ビ水ノ深淺ニ從テ長短アリ、莖ヲ通ジテ羽毛狀ニシテ葉緣ヲ有セル水中根ヲ有シ、頂部ニ多クノ綠葉ヲ簇生シテ放射狀ニ平開シ水上ニ浮ブ。葉ハ菱形ニシテ徑3–5cm、不齊ノ鋭齒アリ、表面ハ滑澤、裏面ハ濁綠色ニシテ軟毛ヲ密布シテ葉脈隆起シ、質稍厚シ。葉柄ハ長クシテ紡錘狀長橢圓形ノ氣囊アリ以テ植物體ヲ水面ニ支フ。盛夏ノ候葉腋ニ有梗小白花ヲ着ケ低ク水上ニ出シテ開ク。萼四片、披針形、綠色、宿存。花瓣四片、橢圓形。雄蕊四、黃葯。花盤ハ四裂シ裂片ハ雞冠狀、黃色。子房ハ半下位、二室、每室二卵子アリ、上部ハ卵狀圓錐形ヲ成シ一花柱ヲ頂生ス。果實ハ有梗、水中ニ下垂シテ熟シ遂ニ落下シ外皮ハ腐朽シ去ルモ内果皮ハ骨質ニシテ腐ラズ、腹背ノ二刺並ニ兩側ノ二刺共ニ肥大ノ四强刺ト成リ刺尖ニ逆細刺アリ、此四刺ハ卽チ内列ノ二萼片並ニ外列二萼片ノ宿存シ成長變形セシ者ナリ、果内ニ無胚乳ノ大ナル一種子アリ。和名鬼菱ハ其果實强健壯大ナレバ云フ。

第８８５圖

ひし科



やなぎらん　やなぎそう
ひし
おにびし

第886圖



ひし科

ひめびし

Trapa natans *L.*
var. incisa *Makino.*

一年生草本ニシテ池沼中ニ生ジ、細長ナル莖ハ水ノ深淺ニ從ヒ自ラ長短アリ。水中ノ莖上各節ニ二三條ノ絲狀根アリテ多數ナル絲狀ノ分枝アリ。葉ハ小ニシテ横徑2cm許、卵狀菱形ヲ呈シ、尖鋸齒アリ、上面光滑ニシテ下面ハ葉脈隆起シ多少毛アリ、葉々莖頭ニ簇集シテ四方ニ繖開シ、水面ニ浮泛シテ長葉柄ヲ具フ。柄ノ上部ニハ膨腫部アリテ中ニ空氣ヲ有シ、浮泛ヲ助ク。夏日、有梗白花ヲ葉間ニ出ス。四萼片、四花瓣、四雄蕋、一花柱、下半位子房アリ。核果ハ小形ニシテ四棘刺アリ。棘刺ハ宿存萼片ノ變ジタルモノナリ。

第887圖



のぼたん科

のぼたん　(山石榴)

Melastoma candidum *D. Don*
var. Nobotan *Makino.*

琉球・臺灣等ニ產シ、內地ニテハ時ニ栽培セラルル常綠ノ灌木ニシテ幹ハ分枝ス。葉ハ對生シテ短柄ヲ有シ、卵形又ハ橢圓形ニシテ葉上ニ粗毛多ク、大ナル葉脈數條縱通ス。夏日、枝頭ニ大ナル淡紫色ノ美花ヲ開キ、花梗ハ短シ。萼五片、子房ト共ニ臥毛アリ。花瓣ハ五片ニシテ回旋襞ヲ成シ、黃色長葯ノ十雄蕋、一花柱ヲ有ス。花後球果ヲ結ビ、後一方開裂シテ赤キ胎座ヲ露出シ、種子ハ細小ナリ。和名ハ琉球名ノ野牡丹ニ出ヅ。

第888圖



てんにんくゎ科

ゆうかりじゅ

Eucalyptus globulus *Lab.*

濠洲原產ノ常綠喬木ニシテ直幹聳立シ、100m以上ニ成長シ、多ク分枝シテ葉極メテ繁シ。老樹ハ幹皮能ク剝脫ス。葉ハ低枝ノ者ハ卵形ニシテ對生シ、高枝ノ者ハ披針形ヲ成シテ多少彎曲シ、全邊ニシテ表裏ナク、葉肉內ニ小油點ヲ散布シ、樟香アリ。夏日、枝上葉腋ニ綠白色ノ一花ヲ生ジ、極メテ短キ花梗ヲ具フ。萼片合體シテ帽笠狀ヲ成シ、花瓣ト共ニ早ク散落シ、多數ノ雄蕋ヲ露出ス。果實ハ倒卵狀ニシテ粗面ヲ有シ、硬シ。樹脂ヲ採リテ藥用ニ供ス。明治十年頃渡來シ、其際之レヲ有加利樹ト書キタリ。

ひめびし
のぼたん
ゆうかりじゅ　ゆーかり

→ さくいん

てんにんくゎ　(桃金孃)

Rhodomyrtus tomentosa *Hassk.*

常綠小灌木ニシテ琉球・臺灣等ノ暖地ニ生ジ、內地ニテハ時ニ之レヲ溫室內ニ見ル。莖ハ直立シテ分枝シ、枝ハ葉・花梗・花果ト共ニ白毛ヲ被フル。葉ハ有柄對生シ、長橢圓形全邊ニシテ質厚ク、三條ノ主脈縱通ス。夏日、枝上ノ葉腋ニ小枝ヲ出シテ分梗シ、梗端ニ紅紫色ノ美花ヲ開ク。萼片五、花瓣五片、外面ニ細毛ヲ布ク。多雄蕋、一花柱アリ、子房ハ下位。果實ハ廣橢圓狀圓形ニシテ細種子アリ。

第889圖



てんにんくゎ科

しくんし　(使君子)

Quisqualis indica *L.*
var. villosa *Clarke.*

支那ノ暖地ニ生ズル常綠ノ藤本ニシテ莖ハ長ク蔓延シ、細毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シテ短柄ヲ具ヘ、長橢圓形ニシテ短ク尖リ、全邊ニシテ毛ヲ帶ブ。夏日、莖端ニ穗狀花穗ヲ成シテ疎ニ紅色ノ無梗花ヲ對生シ、下向シテ開キ、花軸ニ細毛アリ。萼筒極メテ長クシテ宛モ柄ノ如ク、上端五裂ス。花瓣五片、回旋襞ニシテ平開シ、十雄蕋、一花柱アリ、子房ハ下位ナリ。果實ハ五稜ヲ成シテ兩端尖レリ。此品今普通ニ之レ無ク、只僅ニ偶ニ溫室內或ハ暖地ニ見ルノミ。葉ニ毛ナキ者ヲいんどしくんしト稱ス、即チ Q. indica *L.* ナリ、しくんしハ此一變種ニ係ル。

第890圖



しくんし科

うりのき　(八角楓)

Marlea platanifolia *Sieb. et Zucc.*
var. macrophylla *Makino.*

山中樹下ノ地ニ生ズル落葉灌木ニシテ、高サ3m許、疎ニ分枝シ、材ハ軟ナリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ具ヘ、廣闊薄質ニシテ三、五、七角尖ヲ成シ、葉底ハ心臟形ヲ呈シ、葉緣ニ鋸齒ナシ、主脈ハ掌狀ヲ成シ五條アリ。夏月、葉腋ニ花梗ヲ出シテ上部疎ニ分枝シ、小梗端ニ各可ナリ大ナル白花ヲ着ク。萼短微、花瓣六片、線形ニシテ反卷シ、雄蕋ハ花瓣ノ倍數アリテ黃葯瘦長ナリ。果實ハ廣橢圓狀球形ニシテ熟シテ藍色ヲ呈ス。和名瓜の木ハ其葉、瓜葉ニ似タル故云フ。

第891圖



うりのき科

てんにんか
しくんし
うりのき

第８９２圖



ざくろ科

ざくろ（安石榴）

Punica Granatum *L.*

小あじあ邊ノ原產ニシテ通常庭園ニ栽植スル落葉喬木。高サ10m許ニ達シ、幹ハ繁ク分枝シ、嫩枝ハ四稜ヲ成シ、又棘枝アリ、材ハ黄色ヲ呈ス。葉ハ略對生シテ短柄ヲ有シ、狹長長橢圓形或ハ長倒卵形全邊ニシテ滑澤ナリ。六月頃、梢頭ニ多數ノ短梗花ヲ着ケテ開謝相次グ。萼ハ筒狀ヲ成シ、多肉ニシテ六裂シ、表面平滑ニシテ赤色ヲ呈シ、雌性花ニ在テハ稍膨大シ、雄性花ノ者ハ倒卵狀ヲ成ス。花瓣ハ赤色六片ニシテ多少皺アリ。多雄蕋花喉ニ出デ、子房ハ萼筒ニ合同シテ下位ヲ成ス。果實ハ球形ニシテ頭ニ宿存萼裂片ヲ戴キ、果皮黄色肥厚ニシテ不齊ニ開裂シ、種子ヲ露ス。種子ハ往々淡紅色ヲ呈シ、外種皮透徹シテ酸甘ノ液汁ニ富ミ食スベシ。重瓣花ノ品ヲはなざくろト呼ビ、之レニ對シ結實品ヲみざくろト云フ。根ヲ驅蟲藥トス。和名ハ石榴ノ音ニ基ク。

第８９３圖



みそはぎ科

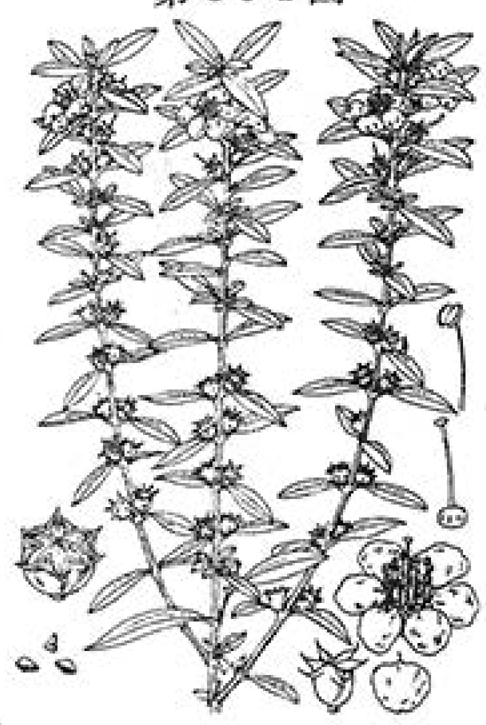
さるすべり（紫薇）

一名　ひゃくじっこう

Lagerstroemia indica *L.*

支那ノ原產ニシテ通常觀賞樹トシテ庭園ニ栽植スル落葉喬木。高サ3-7m許、枝繁クシテ擴ガリ、小枝ハ四稜ヲ呈シ、樹皮ハ褐色ニシテ滑澤ナリ。葉ハ對生或ハ略ボ對生シ、殆ンド無柄ニシテ橢圓形或ハ倒卵形ヲ成シ、全邊ニシテ質稍厚シ。夏秋ノ間枝端ニ圓錐花穗ヲ成シテ紅色或ハ時ニ白色ノ花ヲ簇着シ、開謝相次ギ、花期頗ル長シ。萼ハ球形ニシテ六裂シ、往々紅紫色ヲ采アリ。六花瓣圓形ニシテ著シク皺縮シ、長花爪ヲ具フ。雄蕋多數、外圍ニ長キ六雄蕋アリ。雌蕋一、一花柱雄蕋上ニ出ヅ。蒴果ハ橢圓形ニシテ殼片硬シ。和名猿滑りハ其樹膚滑澤ニシテ猿モ亦滑リ落ルト云フヨリ名ク。又ひゃくじっこうハ漢名ノ百日紅ニ基ク、即チ其花期ノ長キヲ表ハセリ。

第８９４圖



みそはぎ科

きばなみそはぎ

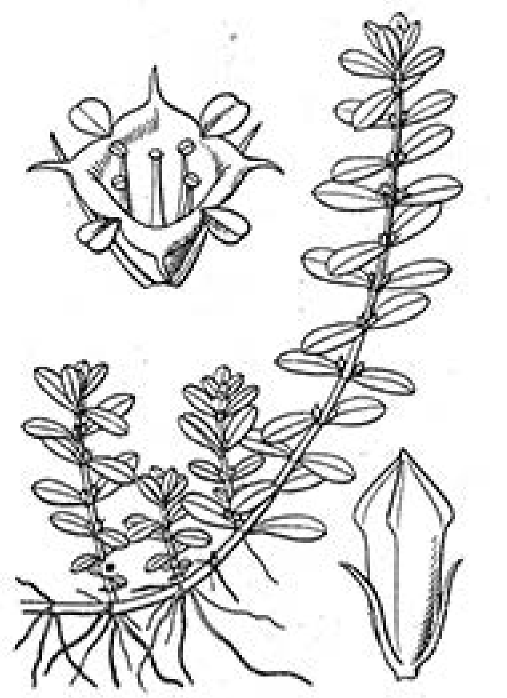
Heimia myrtifolia *Cham. et Schlecht.*

南米ぶらじる原產ノ落葉小灌木ニシテ我邦ニハ明治時代ニ渡來シ、植物園等ニ栽植セラレ、世間一般ニハ之レヲ見ズ。直立叢生シ、高サ1m内外ニ達シ、繁ク分枝シ、枝條痩細ナリ。葉ハ對生幷ニ互生シ、殆ンド無柄ニシテ披針形ヲ呈シ全邊ニシテ枝葉頗ルおとぎりさう屬ノ姿態アリ。夏日、葉腋ニ稍無梗ノ黄色花ヲ開ク。萼ハ綠色鐘形ニシテ十二齒ニ分裂シ、圓形平開ノ六花瓣ト十二雄蕋トアリ。一花柱アル一子房アリ。蒴果ハ球形ニシテ宿存萼ニ包マル。

ざくろ
さるすべり　ひゃくにちこう　ひゃくじっこう
きばなみそはぎ

→ さくいん

第８９５圖



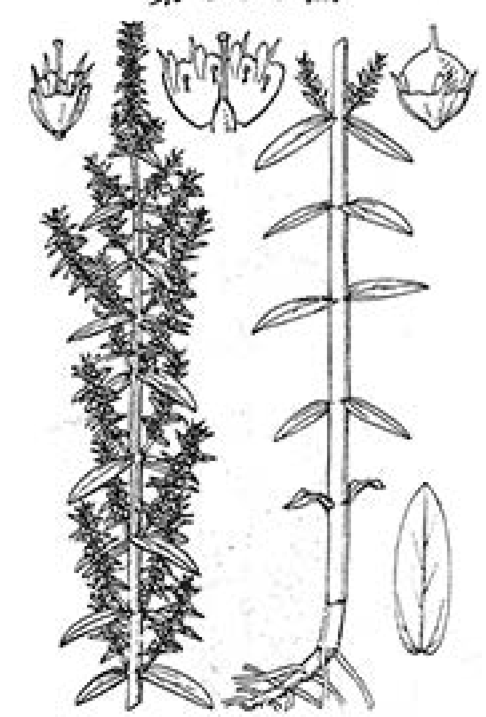
みそはぎ科

きかしぐさ

Rotala indica *Koehne* var. uliginosa *Miq.*

田間或ハ濕地ニ生ズル一年生ノ柔軟ナル草本ニシテ高サ12-15cm許アリ。下部塲地シテ通常分枝シ、節ヨリ白色ノ鬚根ヲ下シ、上部直上シ、通ジテ葉ヲ有シ、圓柱形ニシテ往々紅紫色ヲ呈ス。秋ニ至テ時ニ多クノ短キ小枝ヲ出ス。葉ハ小形對生シ、無柄ニシテ橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形ヲ成シ、全邊ニシテ鈍頭ナリ。夏秋ノ候、葉腋ニ淡紅色ノ單獨無柄ノ細花ヲ開キ、花下ニ二小苞アリ。萼ハ筒狀四裂シテ裂片尖リ、四花瓣細小ニシテ萼緣ニ着ク。四雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ橢圓形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。

第８９６圖



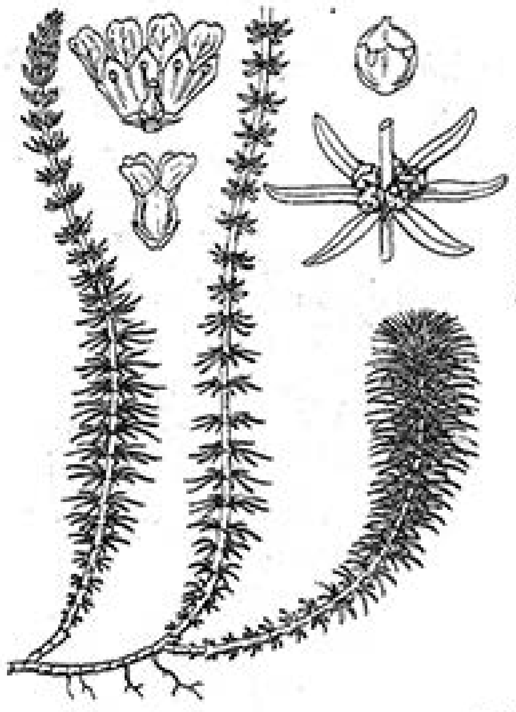
みそはぎ科

みづきかしぐさ

Rotala leptopetala *Koehne* var. littorea *Koehne.*

主トシテ田面ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ凡10-30cm許アリ。莖ハ淡綠色ヲ呈シ、基部往々橫斜シ、白色ノ鬚根ヲ下シ、上部直立シテ通常分枝ス。葉ハ無柄、對生、披針形ヲ成シテ尖リ、全邊ニシテ莖ト共ニ質柔ナリ。秋日、葉腋ニ各一ノ淡紅白色ナル無柄小花ヲ開ク。萼筒四裂シテ裂片尖リ、四花瓣萼筒部ニ着生ス。四雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ球形ニシテ紅紫色ヲ呈シ、宿存萼ヲ伴フ。

第８９７圖



みそはぎ科

みづすぎな

Rotala Hippuris *Makino.*

池中ニ生ズル多年生草本ニシテ、外形すぎなもノ外觀ヲ有ス。根莖ハ水底ノ泥中ニ橫行シテ鬚根ヲ生ジ、莖ハ直上シ、往々脚部ニ於テ分枝シ、有節ノ圓柱形ヲ成シテ、上部ハ水面上ニ挺出ス。葉ハ輪生シ、沈水葉ハ絲狀ヲ呈シ、先端微シク二裂、氣中葉ハ綠色ヲ呈シテ闊ク且短シ。夏日、各葉腋ニ白色ノ細小白花ヲ單生シ、相並ンデ輪生ス。萼ハ筒狀鐘形ニシテ四裂シ、裂片尖リ、四花瓣萼緣ニ着キ、四雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ球形ニシテ宿存萼ニ擁セラル。

きかしぐさ
みずきかしぐさ
みずすぎな

第898圖

みそはぎ科



みづまつば

Rotala mexicana *Cham. et Schl.*
var. Spruceana *Koehne.*

濕地ニ生ズル一年生小草本。高サ通常6–9cm。根ハ纎細ナル鬚狀ヲ成シ、莖ハ往々其基部偃臥スト雖ドモ直ニ上向ス。下部ニ於テ分枝シ、時ニ叢生シ、地下莖ニ鬚根ヲ生ズ。葉ハ三–四輪生シ、狹披針形ニシテ尖リ、全邊ニシテ質柔ナリ。夏秋ノ候、細小ナル淡紅花ヲ葉腋ニ獨生シ、無梗ニシテ花下ニ瘦錣形ノ二苞アリ。萼ハ鐘狀五尖裂、裂片三角形ヲ呈シ、蕾時ハ其裂片ノ隅、外面ニ稜角ヲ成ス。花瓣ヲ缺如シ、三雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ圓クシテ宿存萼ノ倍長アリ、三殼片ニ開裂シ、中ニ多數ノ細子アリ。

第899圖

みそはぎ科



ひめみそはぎ

一名　やまもゝさう

Ammannia multiflora *Roxb.*

田面或ハ原野ノ向陽濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ20–30cm餘。莖ハ眞直ニシテ直立シ、瘦長ナル四稜ニシテ通常分枝シ、枝ハ十字形ヲ成シテ主莖ヨリ出ヅ。葉ハ對生シテ開出シ、線形或ハ披針形ニシテ全邊ヲ成シ、無柄ニシテ葉底ハ莖ヲ抱キ大小一樣ナラズ。夏秋ノ候、葉腋ニ短花穗ヲ成シテ小形ノ三花乃至多花ヲ短キ聚繖花序ニ着ケテ相簇マリ、花穗ハ葉ヨリ短シ。每花小梗ヲ有ス。萼ハ倒圓錐狀ニシテ稍四稜ヲ呈シ、上部四裂シ、裂片ハ短三角形。四花瓣細小。四雄蕋。一雌蕋。蒴果ハ小球形、通常紅紫色ニ染ミ、細種子多シ。和名ハ姬みそはぎノ意、みそはぎ屬ニハ非ザレドモ草狀其姿態アリテ小形ナレバ云フ。

第900圖

みそはぎ科



みそはぎ　(千屈菜)

Lythrum anceps *Makino.*

原頭或ハ山足等ノ濕地ニ生ジ、往々佛花トシテ人家ニ栽植スル多年生草本ニシテ、高サ1m內外アリ。莖ハ地下莖ヨリ直立分枝シ、細長ナリ。葉ハ殆ンド無柄、對生シ、披針形ニシテ尖リ、底部モ亦狹窄ス、全邊ニシテ莖ト共ニ無毛ナリ。夏秋ノ候、葉腋ニ短小ナル聚繖花穗ヲ成シテ紅紫色ノ三乃至五花ヲ集メ着ケ節上ニ輪生樣ヲ呈シ、苞ハ底部銳形ナリ。萼ハ稜條アル圓柱形ニシテ口緣六齒ニ分レ齒間ニ各一ノ附飾片アリ。花瓣六片長倒卵形ニシテ萼筒ノ口ニ着ク。雄蕋十二、長短アリテ三形花ヲ呈ス。蒴果ハ宿存萼ノ中ニ在リ。和名ハみそぎはぎ卽チ禊萩ノ略ト謂フ、溝萩トスルハ非ナリ。

みずまつば
ひめみそはぎ　やまももそう
みそはぎ

えぞみそはぎ

Lythrum Salicaria *L.*

諸國ノ溝側濕地ニ多キ多年生草本ニシテ高サ1m以上ニ達シ全株青綠色ヲ呈シ、多クハ粗毛ヲ生ジ或ハ無毛ナリ。根莖ハ地下ヲ橫行ス。莖ハ直立シテ四稜アリ、多クハ分枝ス。葉ハ對生シ、長披針形ニシテ上部漸次ニ尖リ、無柄、心臟底ニシテ多少莖ヲ抱キ、全邊ナリ。七八月ノ候開花ス。花ハ徑1cm內外、紅紫色ニシテ葉腋ニ纖簇シ聚繖狀ヲ成シ、全穗ヲ通ジテ一見總狀花序ノ如ク、苞ハ上部ノ者廣卵形ニシテ底部微シク心臟形ヲ成ス。萼ハ綠色、筒部ハ圓筒形、縱脈十二條アリ。六萼齒間ニハ瘦尾狀ノ附屬物アリ。花瓣ハ六片、萼筒上部ニ着生シ、倒披針狀楕圓形ニシテ短キ花爪ヲ有シ稍皺縮ス。雄蕋ハ十二本アリテ萼筒ニ出デ、六本ハ短ク六本ハ長シ、而シテ其長短ト雌蕋長短トノ關係ニ從ヒ三型式ヲ具フルヲ以テ著明ナリ、花絲ハ絲狀ニシテ葯ハ小ナリ。子房ハ無柄、二室、花柱ハ絲狀。蒴果ハ卵形。種子ハ碎小ナリ。和名ハ蝦夷みそはぎナリ。

第901圖

みそはぎ科



なつぐみ

Elaeagnus multiflora *Thunb.*

山野ニ生ズル落葉灌木或ハ小喬木ニシテ時ニ人家ニ植エラレ、高サ2–4m許アリ。幹ハ立チテ繁ク分枝シ、老樹ハ其枝極曲垂スルコト多シ。葉ハ有柄互生シ、長楕圓形、全邊ニシテ表面綠色、裏面淡茶銀白色ヲ呈シ、放射狀ヲ成セル小鱗甲ヲ滿布ス。初夏、葉腋ニ長梗ノ淡黃花ヲ下垂ス。萼ハ筒狀ヲ成シテ口端四裂シ裂片闊シ、下部ニ括レアリテ下位子房ノ狀ヲ擬シ、滿面ニ淡褐色ノ鱗甲ヲ布ク。四雄蕋、一雌蕋アリテ上位子房ハ萼底ニ閉在ス。夏月、廣楕圓形ヲ成セル漿果樣ノ果實ヲ結ビ、長梗ヲ以テ下垂シ、赤熟ヲ待チテ食スベシ。一變種ノたうぐみハ人家ニ栽エ、其果實ヲ食用トス。漢名 木半夏(慣用)

第902圖

ぐみ科



あきぐみ

Elaeagnus umbellata *Thunb.*

山野ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ 3m 餘ニ達ス。幹ハ直立シテ分枝シ、小枝ハ灰白色ヲ呈ス。葉ハ互生有柄ニシテ長楕圓狀披針形ヲ成シ、全邊ニシテ銀白色ノ細鱗甲ヲ布ク。初夏、新葉腋ニ短小枝ヲ出シテ數花ヲ繖狀ニ簇生ス。萼ハ短梗ヲ具ヘ、筒狀ニシテ四裂シ、白色ニシテ後チ黃變シ、滿面ニ銀白色ノ鱗甲ヲ被フル。四雄蕋、一雌蕋アリ、子房ハ萼底ニ閉在ス。秋月、漿果樣ノ圓實ヲ結ビ、小梗アリテ枝上ニ群着シ、白星點狀ノ鱗甲ヲ散布シ、赤熟スレバ食スベシ。

第903圖

ぐみ科



えぞみそはぎ
なつぐみ
あきぐみ

→ さくいん

第904圖

ぐみ科



なはしろぐみ　(胡頽子)

Elaeagnus pungens *Thunb.*

山野ニ生ジ、又往々庭樹ト成ル常綠灌木ニシテ、高サ2.5m內外ニ達シ、强剛ナル多クノ枝ヲ分チ、枝ハ通常針ト成ル者多シ。葉ハ有柄互生シ、長橢圓形ニシテ葉緣波曲シ、質厚ク、上面ハ綠色光滑、下面ハ褐色又ハ銀色ノ鱗甲ヲ密布ス。秋月、短梗アル白色花ヲ腋生シ、葉間ニ下垂シテ開ク。蕚ハ筒狀四裂シ下部ニ括レアリ、外面ニ褐色銀白色ノ鱗甲ヲ密布ス。四雄蕋、一雌蕋アリ、上位子房ハ蕚底ニ閉在ス。果實ハ長橢圓形ニシテ漿果樣ヲ成シ、短梗ニテ下垂シ、初夏ニ赤熟シ食フベシ。本種ハぐみノ主品ニシテ又ぐいみトモ稱ス、刺狀枝アル樹ニ生ル實故ニぐいみト云ヒ、其略セラレシモノ卽チぐみナリ、ぐいハ刺ノ事ナリ。

第905圖

ぐみ科



つるぐみ

Elaeagnus glabra *Thunb.*

山地ニ生ジ藤本狀ヲ成セル攀緣性常綠灌木ニシテ、高サ1.5–2m許、幹ハ長キ枝ヲ分チ其大ナル者ハ直徑時ニ凡7cm許ニ達シ、小枝ハ赭褐色ノ鱗甲ヲ被フリ、氣條枝ハ蔓狀ニ伸長シテ逆枝ヲ有ス。葉ハ有柄互生シ、橢圓形全邊ニシテ質稍厚ク、上面ハ綠色、下面ハ赭褐色鱗甲ヲ密布ス。晩秋、葉腋ニ二、三ノ有梗白花ヲ下垂ス。蕚ハ筒狀ニシテ四裂シ、外面ニ赭褐色ノ鱗甲ヲ被フル。四雄蕋、一雌蕋アリ、上位子房ハ蕚底ニ閉在ス。果實ハ初夏ニ赤熟シ、長橢圓形ニシテ下垂シ、銀褐色ノ鱗甲ヲ散布ス。

第906圖

ぐみ科



まるばぐみ

一名　おほばぐみ

Elaeagnus macrophylla *Thunb.*

暖地ノ海岸林中ニ生ズル藤本樣ノ常綠灌木。枝ニハ淡褐色ノ鱗甲密布シ、新條ハ長ク延ビテつるぐみト同ジク逆向ノ小枝ヲ有ス。葉ハ有柄互生、卵圓形或ハ圓形、先端急ニ尖リ底部鈍形或ハ圓形、全邊、長サ5–10cm許、革質ニシテ生時硬カラズ、表面深綠色ニシテ光澤ニ富ミ白鱗甲ヲ以テ狹ク緣ヲ成シ、裏面ハ白銀色ノ鱗甲ヲ滿布ス。秋日葉腋ニ數花ヲ開キ、短枝上ニ腋生攢簇ス。蕚ハ白黃色、基部ハ窄小シテ一見下位子房ノ如ク內部ニ眞正ノ子房ヲ包ミ、筒部ハ粗大ナル鐘形ニシテ稍四稜ヲ成シ、裂片ハ四、卵狀三角形ニシテ其長サ筒部ニ等シク半開出ヲ成ス。雄蕋ハ四、葯ハ其背面ヲ以テ花喉ニ着ク。子房ハ上位ニシテ花底ニ潛居シ、花柱ハ絲狀ヲ成シテ長シ。果實ハ核果樣ニ變ゼル蕚筒ニ擁セラレ、橢圓形ヲ呈シテ下垂シ鱗甲ヲ滿布シ、冬ヲ越エテ春日紅熟シ、中ニ大ナル一種子アリ。和名ハ圓葉ぐみ或ハ大葉ぐみノ義ニシテ一ハ葉圓キヨリ云ヒ、一ハ葉大ナルヨリ云フ。

なわしろぐみ
つるぐみ
まるばぐみ　おおばぐみ

まめぐみ

Elaeagnus montana *Makino.*

本州中部ノ山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ凡2m許。枝ハ多ク小枝ヲ岐チ、密ニ暗赤褐色ノ鱗甲ヲ被ル。葉ハ有柄ニシテ互生、廣橢圓形或ハ橢圓狀披針形ニシテ稍急ニ鋭尖頭ヲ成シ底部ハ鋭形、長サ5cm內外、兩面共ニ銀色ノ鱗甲ヲ密布ス。六月ノ候本年枝ノ葉腋ニ一乃至三花ヲ懸垂シ、花梗ハ花ヨリ短シ。花ハなつぐみニ似テ稍小ク、長サ11mm、外面ハ密ニ銀色ノ鱗甲ヲ布ク。蕚ノ基部ハ窄小シテ宛モ下位子房ノ觀アリ、筒部ハ長橢圓形、裂片ハ開出シ廣卵形ニシテ筒部ヨリ短シ。雄蕋ハ四、僅ニ花喉ニ露ハレ葯背ヲ以テ其處ニ附着ス。子房ハ上位ニシテ蕚底ニ潛居シ、花柱ハ絲狀ニシテ長シ。果實ハ核果樣ニ變ゼシ蕚筒ニ包マレ、廣橢圓形ニシテ長サ1cm內外、赤熟シ、果梗ハ果實ヨリ長クシテ且强固、なつぐみニ比ブレバ小形ニシテ梗ハ短シ。和名豆ぐみハ其果實小形ナレバ斯ク云フ。

第907圖

ぐみ科



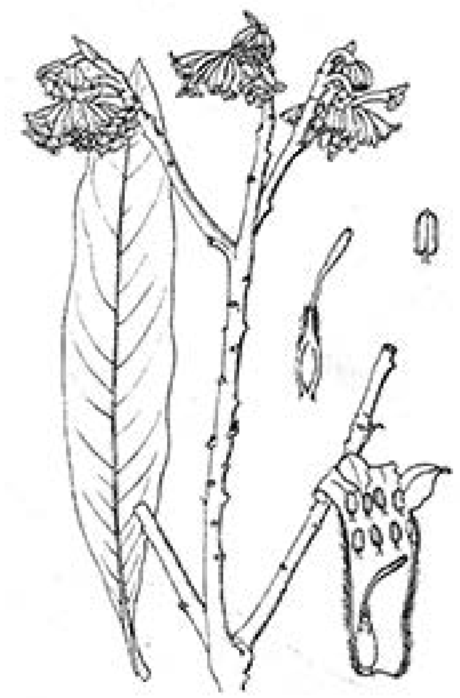
みつまた　(黃瑞香)

Edgeworthia papyrifera *Sieb. et Zucc.*

往昔渡來セル落葉灌木ニシテ、今ハ普ク邦內諸州ニ栽培セラル。高サ1–2m許、幹直立シ、枝ハ三岐シ黃褐色ヲ呈シ、嫩枝ハ綠色ニシテ毛ヲ帶ブ。葉ハ有柄互生シ、廣披針形全邊ニシテ質薄ク、鮮綠色ヲ呈ス。晩秋、落葉スル時旣ニ枝梢ニ一、二團ノ蕾ヲ下垂シ、早落性ノ葉狀苞ヲ伴フ。春日新葉ニ先ダチ黃色ノ頭狀花ヲ開キ蜂窠ニ似タリ。蕚ハ筒狀ニシテ四裂シ外面ニ細毛ヲ被フル。八雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ瘦果ナリ。樹皮ノ纖維强靱良質ニシテ製紙原料トシテ有名ナリ。和名三叉ハ其枝ノ三叉ニ基ク。

第908圖

ぢんちゃうげ科



がんぴ

Wikstroemia sikokiana *Franch. et Sav.*

暖地ノ山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ1.5m以上ニ達ス。幹ハ直立シテ分枝シ、外皮農褐色ニシテ平滑、櫻皮ノ觀アリ、新枝ニ毛アリ。葉ハ互生シ、卵形全邊ニシテ葉柄極メテ短ク、表裏ニ絹毛ヲ帶ブ。初夏ノ候、本年ノ枝頭ニ頭狀ヲ成シテ黃色ノ小花ヲ攢簇ス。蕚ノ下部ハ筒ヲ成シテ細毛ヲ被フリ、上部四裂ス。八雄蕋、一雌蕋アリ。瘦果ハ宿存蕚內ニ在リ。樹皮ノ纖維精緻ニシテ良好ノ紙ヲ製スベク所謂雁皮紙是ナリ。此紙今ハみつまたヲ以テ造ル。往時伊豆ヨリ出セシ雁皮紙ハ此がんぴニ非ザルさくらがんぴニテ製セシナリ。和名ハ古名かにひノ轉化セシモノナリ。

第909圖

ぢんちゃうげ科



まめぐみ
みつまた
がんぴ

→ さくいん

第910圖

ぢんちやうげ科



こがんぴ

一名　いぬがんぴ

Wikstroemia Gampi *Maxim.*

諸州ノ山野ニ生ズル落葉ノ草狀小灌木ニシテ高サ40–60cm許アリ。莖ハ數條叢生シテ直立シ、細長ニシテ上部ニ分枝シ、細毛ヲ有シ、冬月ハ枯死ス。葉ハ相接シテ多數密ニ互生シ、殆ンド無柄ニシテ卵狀楕圓形或ハ長楕圓形ヲ呈シ、全邊ニシテ少シク毛ヲ帶ブ。七八月ノ候、梢頭ノ小枝頂ニ頭狀樣短總狀花穗ヲ成シテ白色或ハ往々淡紅色ヲ帶ブル白花ヲ簇着ス。萼ハ細長圓柱形ニシテ細毛ヲ帶ビ、口端四裂ス。八雄蕋、一雌蕋アリ。瘦果ハ宿存萼內ニ閉在ス。皮ノ纖維弱ク、製紙料ト成スニ足ラズ。和名ハ小がんぴナリ。

第911圖

ぢんちやうげ科



きがんぴ

Wikstroemia trichotoma *Makino.*

山地ニ生ズル落葉ノ小灌木ニシテ高サ1m內外ニ達ス。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ毛ナク、褐色ニシテ枝ハ對生ス。葉ハ質軟ニシテ對生シ、卵狀楕圓形全邊ニシテ毛ナク、葉裏多少白色ヲ帶ブ。秋月、枝梢ニ細枝ヲ對生シテ微小梗アル無毛ノ黃花ヲ綴ル。萼ハ細長ナル圓柱形ニシテ口端四裂ス。八雄蕋、一雌蕋アリ。瘦果ハ卵形ニシテ下部長ク狹窄ス。樹皮ハ製紙ノ料ト成ス。和名ハ黃がんぴニシテ黃ハ花色ニ基ク。漢名 蕘花(誤用)

第912圖

ぢんちやうげ科



おにしばり

一名　なつばうず

Daphne pseudo-Mezereum *A. Gray.*

山地ニ生ズル有毒無毛ノ落葉灌木ニシテ、雌雄異株ヲ成シ、高サ1m內外ニ達ス。莖ハ直立分枝シ、灰茶色ヲ呈ス。葉ハ質軟ニシテ互生シ、倒披針形全邊ニシテ短柄ヲ具ヘ、通常枝頭ニ相集リ、秋生ジ夏ニ及べバ落葉ス。故ニなつばうずノ一名アリ。早春葉腋ニ相集テ黃綠花ヲ開ク。萼ハ筒狀四裂、八雄蕋、一雌蕋アリ。雌花ハ雄花ヨリ小ニシテ果實ヲ生ズ。果實ハ楕圓形ノ漿果ニシテ七月頃赤熟シ、味辛シ。樹皮ヲ抄紙ノ料ト成シ得ベシ。和名鬼縛りハ其樹皮强靱ナルヨリ名ク。

こがんぴ　いぬがんぴ
きがんぴ
おにしばり　なつぼうず

第913圖

ぢんちやうげ科



こせうのき

Daphne kiusiana *Miq.*

山地樹下ニ生ズル雌雄異株ノ常綠灌木ニシテ高サ1m內外アリ。幹ハ直立シテ疎ニ分枝シ、樹皮褐色ヲ呈シ、强靱ナル纖維アリ、葉ト共ニ毛ナシ。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、倒披針形全邊ニシテ質厚柔ナリ。春日、枝端葉心ニ頭狀ヲ成シテ香氣アル白花ヲ攢着シ開ク。萼ハ筒狀ニシテ細毛ヲ具ヘ、口端ハ四裂ス。八雄蕋、一雌蕋アリ。漿果ハ廣楕圓狀球形ニシテ赤熟シ、一種子アリ。 和名 胡椒の木ハ其果實辛キコト胡椒ノ如ケレバ云フ。

第914圖

ぢんちやうげ科



ぢんちやうげ　(瑞香)

Daphne odora *Thunb.*

支那原產ノ常綠灌木ニシテ庭園ニ栽エラレ、高サ凡1m內外アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、密ニ葉ヲ着ケ、褐色ニシテ强靱ナル纖維アリ。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、倒披針形全邊ニシテ厚質、滑澤ナリ。枝端葉心ニ冬月ヨリ蕾ヲ頭狀ニ束生シ、早春開花シ芳香ヲ放ツ。萼ハ筒狀ニシテ口端四裂シ、外面ハ紅紫色、內面ハ白色ヲ呈ス、又時ニ白花若クハ淡色ノ品アリ。我邦ニ在ル者雄本故通常果實ヲ見ザレドモ極テ稀ニ球形ノ赤色漿果ヲ生ズ。和名ハ沈丁花ノ意ニシテ、其花ニ沈香、丁子ノ香アリトテ此ク名ク。

第915圖

ぢんちやうげ科



ふぢもどき　(芫花)

一名　ちやうじざくら

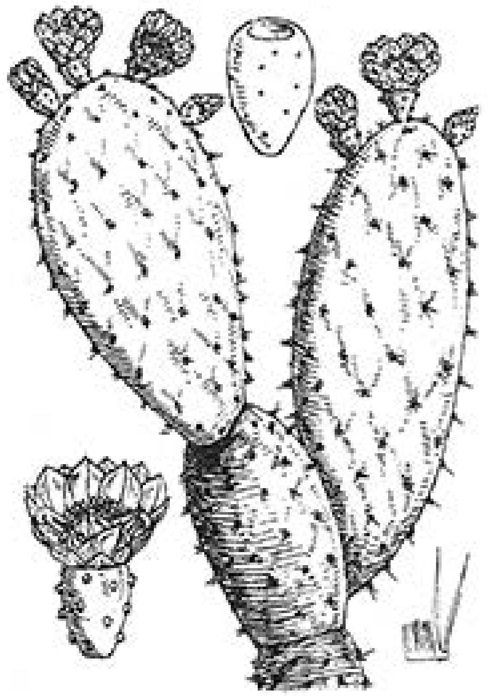
Daphne Genkwa *Sieb. et Zucc.*

支那原產ノ落葉灌木ニシテ觀賞花トシテ栽植セラレ、高サ凡1m內外アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、新枝ニ細毛アリ。葉ハ短柄ヲ有シテ對生シ、長楕圓狀全邊ニシテ細毛ヲ被フリ質薄シ。花ハ紫色ニシテ葉ニ先ンジテ四月ニ開キ、枝上ノ有苞短小枝ニ攢着ス。萼ハ筒狀ニシテ細毛密布シ、口端四裂シ、裂片大ナリ。八雄蕋、一雌蕋アリ。花後瘦果ヲ結ブ。和名藤擬きハ其花紫色ナルヲ以テノ名ナリ。一名ハ丁子櫻ニシテ花ノ評語ナリ。

こしょうのき
じんちょうげ
ふじもどき　ちょうじざくら　げんか

第916圖

さぼてん科



さぼてん
Opuntia Ficus-indica *Mill.*
var. Saboten *Makino.*
(=O. Saboten *Makino.*)

墨シめきしこ原産ノ多年生草本ニシテ、我邦中部以南ノ地ニ於テ人家ニ栽植セラレ、高サ 2m 内外ニ及ビ、多數ニ分裂シ、老大者ハ下部往々圓柱形ノ直立幹ヲ成ス。節體ハ長橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ扁平、肥厚、深綠色ニシテ多數連結シ、大ナル者30cm內外アリ、表面ニ一、二針アリテ針脚ニ接シテ其上部ニ鬚毛ヲ生ズ。葉ハ小ナル錐狀ニシテ早落ス。夏日、節體上部ノ緣ニ黃赤色ノ無柄花ヲ出ス。萼・花瓣多數ニシテ皿狀ニ開キ、多雄蕋、一雌蕋、下位子房アリ。花後頭部凹入セル倒卵狀橢圓形多種子ノ漿果ヲ結ビテ黃熟シ、小兒往々採リ食フ。本品ハ此類中最初ニ我邦ニ渡來シ、元來さぼてんトハ唯此ノ一種ヲ指スノ名ナリ。往時油ノ汚レヲ去ルニ此切口ニテ磨ル、其効しゃぼん(石鹼)ノ如ケレバ爲ニさぼてんノ和名生ゼリ。漢名 仙人掌(誤用、此名ハ Opuntia Dillenii *Haw.* ニ用ウベシ)

第917圖

さぼてん科



かにさぼてん
Zygocactus truncatus *Schum.*

南米ぶらじる原產ノ多年生草本ニシテ、莖ハ多ク分枝シテ垂レ、扁平ニシテ綠色ヲ呈シ、每節倒卵形或ハ長橢圓形ヲ成シ、頂部截形ニシテ兩緣ニ少數ノ粗齒アリ、齒痕ノ處ニ鬚毛アリ。冬時、前端ノ節體頂ニ長サ6–9cmノ一美花ヲ開ク。花ハ左右相稱花ニシテ多數ノ花被片ヨリ成リ、紅色ヲ呈シ、橫ニ向フ。多雄蕋、一雌蕋、下位子房アリ。和名蟹さぼてんハ其莖狀蟹脚ノ如ケレバ云フ。

第918圖

しうかいだう科



しうかいだう (秋海棠)
Begonia Evansiana *Andr.*

支那原產ノ多年生草本ニシテ庭園ニ栽エラレ、殊ニ背陽ノ濕地ヲ好ンデ繁殖シ、高サ60cm餘ニ及ブ。地下莖ハ球塊ヲ成シ、每年新舊代謝シ、塊面ニ鬚根ヲ生ゼリ。莖ハ直立シテ梢ニ分枝シ、柔質ニシテ綠色、節ハ紅色ナリ。葉ハ有柄互生シ、卵形ニシテ尖リ、底部ハ歪心臟形ヲ呈シ、鋸齒アリ。秋時梢枝上ニ分梗シテ美ナル紅花ヲ開ク。雌雄同株ニシテ雄花多ク雌花少シ。萼二片ニシテ闊ク、花瓣二片ニシテ狹小ナリ。雄蕋多數ニシテ花絲ヨリ成レル一總柄ヲ有シ葯ハ黃色ナリ。子房ハ下位ニシテ三翼稜ヲ具ヘ、上部張出シ、花柱三岐シ柱頭叉分シ黃色ナリ。蒴果ハ三翼ヲ有シ、細種子アリ。莖上葉腋ニ小珠芽ヲ發シ、地ニ落テ新苗ヲ生ジ繁殖ス。

さぼてん　うちわさぼてん
かにさぼてん　かにばさぼてん
しゅうかいどう

→ さくいん

第919圖

とけいさう科



とけいさう (西蕃蓮)
Passiflora coerulea *L.*

南米ぶらじる原產ノ多年生纏繞草本ニシテ、單條卷鬚ヲ有シ、長サ 4m 內外ニ成長ス。嫩莖ハ縱稜ヲ有シ、老莖ハ圓柱形ニシテ太シ。葉ハ互生シ、常綠ニシテ掌狀ニ五深裂シ、裂片披針形ナリ。葉柄本ニ托葉ヲ具フ。夏日大形ノ有梗花ヲ着ケ、日ニ向テ開キ微香アリ。花下ニ淡綠色三片ノ苞アリ。花被十片平開シ、五萼片內面白色或ハ淡紅色、五花瓣內面淡紅色ヲ呈ス。花冕ハ多數絲狀ニシテ平開シ花冠ヨリ短ク、白色ニシテ上下紫色ナリ。五雄蕋ニシテ下ハ一柱ト成リ、葯ハ大ナリ。子房ハ雄蕋上ニ位シ長キ三花柱アリテ柱頭放大ス。漿果ハ橢圓ニシテ黃熟ス。和名時計草ハ花被・花冕ヲ時計ノ盤面、花絲・花柱アル雌雄蕋ヲ其指針ニ擬セシ名ナリ。

第920圖

きぶし科

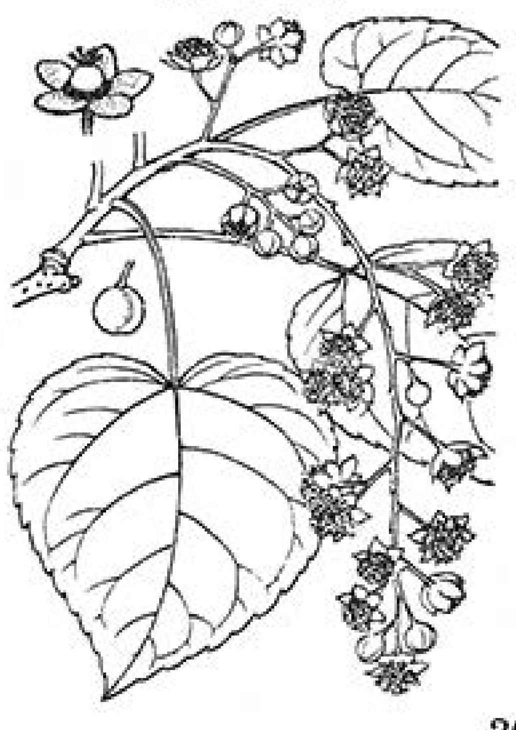


きぶし (通條花)
一名　まめぶし
Stachyurus praecox *Sieb. et Zucc.*

山地ニ普通ナル落葉灌木ニシテ高サ凡2–3m餘。莖ハ直上シテ分枝シ、髓太ク、樹皮褐色ナリ。葉ハ有柄互生シ、卵形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、銳鋸齒アリ、葉質薄ク、羽狀支脈アリ、綠色ニシテ往々褐紫色ニ染ム。春、新葉ニ先ンジテ枝上ニ連綴シテ穗狀花ヲ垂下シ、密ニ多數ノ無柄黃花ヲ綴ル。萼四片暗褐色、六花瓣、八雄蕋、一雌蕋アリ。雌雄別株ニシテ雄花ハ雄蕋能ク發達シ、雌花ハ花體稍小形、微綠色ヲ帶ビ、子房能ク發達ス。雌木ニ球狀ノ果實ヲ結ビ、果中ニ多種子アリ。果實ヲ五倍子ノ代品トシテ用ウ、故ニ木ぶし又ハ豆ぶしノ名アリ。漢名 旌節花(蓋シ誤用)

第921圖

くすどいげ科



いひぎり
Idesia polycarpa *Maxim.*

落葉喬木ニシテ暖地諸州ノ山林中ニ生ジ、又時ニ人家ニ栽エラル。直幹聳立シ、枝ヲ輪狀ニ張出シ、高サ10m內外ニ達ス。葉ハ互生シ、長葉柄ヲ具ヘ、卵圓形ニシテ尖リ、底部ハ稍心臟形ヲ呈シ、鋸齒アリ、裏面微シク帶白色、葉脈隆起シ、葉柄ノ兩端ニ小腺ヲ具フ。五月、枝頭ニ圓錐花穗ヲ垂下シ、多數ノ帶綠黃花ヲ開ク。雌雄異株ニシテ花被ハ四–六片開披シ、雄花ニハ多雄蕋、雌花ニハ一雌蕋アリ、圓キ子房ノ下ニハ不熟雄蕋、上ニハ五、六ノ花柱アリ。漿果ハ球形ニシテ赤熟シ下垂セル果穗頗ル美ナリ。果中ニ小種子アリ。和名飯桐ハ往昔此葉ニ飯ヲ包メリ故ニ云フ。又一說ニいいぎり卽チ椅桐ニテ椅ノ音ヲ長クシタルモノト云フ。漢名 椅(蓋シ誤用)

とけいそう
きぶし　まめぶし
いいぎり

第922圖



くすどいげ科

くすごいげ（柞木）

Myroxylon japonicum *Makino.*
(＝Xylosma Apactis *Koidz.*)

暖地ノ海邊或ハ近海ノ地ニ生ズル常緑灌木ニシテ時ニ小喬木ノ態ヲ成シ、高サ3m許ニ達ス。幹ハ直立シテ枝極多ク、其小枝ハ往々針狀ニ變ズ。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、卵形ニシテ尖リ、葉縁ニ鋸齒アリ、革質ニシテ面平滑無毛ナリ。八月ノ候、葉ヨリ短キ短總狀花穗ヲ腋生シ、密ニ短梗ノ黄白色小花ヲ綴ル。花ハ雌雄異株ニシテ、蕚片四、五片、花瓣ナシ。雄花ニハ多雄蕊、雌花ニハ一雌蕊アリ。漿果ハ球形、黑熟シ、下ニ宿存蕚ヲ伴ヒ、二、三種子アリ。和名ノいげハ刺ナランモ、くすどハ其意未詳ナリ。

第923圖



すみれ科

いちげきすみれ

Viola xanthopetala *Nakai.*

有莖種ノ多年生草本ニシテ山地向陽ノ地ニ生ジ、高サ凡10–15cm許。根葉ハ少數ニシテ長葉柄ヲ具ヘ、心臟狀卵形ニシテ葉頭急ニ鋭尖ト成リ、葉縁ニ內曲セル鋸齒ヲ有ス。莖葉ハ最下ノ一片ハ長柄ヲ有シ、二、三片莖端ニ集在スル者ハ對生様ヲ呈シ、短柄ヲ有シ、葉形ハ根生葉ト同一ナリ。夏、莖頂葉腋ニ一二箇ノ有梗黄花ヲ開キ、側向ス。蕚五片、綠色、鍼形。花瓣五片、側片ニ毛ヲ有シ、距ハ短カシ。五雄蕊、一雌蕊。蒴果ハ無毛。

第924圖



すみれ科

おほばきすみれ

Viola brevistipulata *W. Beck.*

有莖種ノ多年生草本ニシテ山地ニ生ジ、高サ15cm內外アリ、地下莖ハ横臥ス。根葉ハ少數ニシテ長柄ヲ具ヘ、心臟形ニシテ葉頭急ニ鋭尖ト成リ、葉縁ニ鋸齒ヲ有シ、葉質薄ク、通常毛ナシ、主ナル支脈ハ彎曲ス。莖葉ハ三、四片莖梢ニ接在シ、短柄ヲ有シテ根生葉ヨリ小シ。夏、莖頭ニ少數ノ有梗黄花ヲ腋生シ、側向ス。蕚五片、狹披針形。五花瓣、五雄蕊、一雌蕊アリ、距ハ短嚢狀ヲ呈ス。蒴果ハ長橢圓形ナリ。

くすどいげ
きすみれ　いちげきすみれ
おおばきすみれ

つぼすみれ（如意草）

一名　こまのつめ

Viola verecunda *A. Gray.*

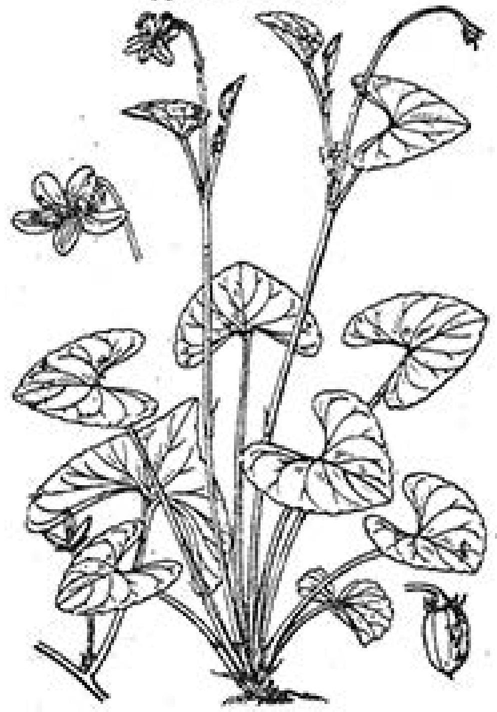
第925圖



すみれ科

原野幷ニ人家附近ノ濕氣ヲ帶ビシ地ニ多ク生ズル有莖性多年生草本ニシテ、高サ20cm內外アリ、莖ハ綠色軟質ニシテ叢生シ傾上ス。葉ハ互生シ、脚葉幷ニ根生葉ニハ長柄アリ、上葉ハ柄短シ、腎臟狀卵形ニシテ鈍鋸齒アリ。托葉ハ披針形ニシテ殆ンド全邊或ハ疎齒アリ、綠色ナリ。春腋生セル長梗頂ニ左右相稱ノ小白花ヲ開キ側向ス。五瓣ニシテ唇瓣ニ紫色ノ細條多ク、距ハ圓ク短シ。綠蕚五片、五雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ヲ結ブ。つぼすみれハ此處ニテハ此一種ノ名トシテ用キアレド、元來此名ハ元ハ庭ニ生ズルすみれノ總稱ニテ必ズシモ一種ニ限ラレタルモノニ非ラズ。又つぼヲ陶器ノ壺ノ意ト解シ、花形ニ基クト云フハ惡シ。漢名 菫菜(誤用)

第926圖



すみれ科

あぎすみれ

Viola verecunda *A. Gray*
var. semilunaris *Maxim.*

つぼすみれノ一變種ニシテ山地ニ生ズル多年生ノ草本ナリ。高サハ10cm內外ニシテ、莖ハ綠色叢生シ、傾上シ或ハ横斜ス。葉ハ脚生幷ニ根生ノモノハ長葉柄ヲ具ヘ、鈍鋸齒アル卵圓形ニシテ深ク彎入セル心臟狀底ヲ有シ、葉面通常新月狀ヲ呈ス。春日、莖上葉腋ニ長梗ヲ抽テ梗頂ニ左右相稱ノ小白花ヲ開キ側向ス、五瓣ニシテ唇瓣ニ紫條アリ。綠蕚五片、五雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ヲ結ブ。和名腭すみれハ葉形ニ基ク。

第927圖



すみれ科

えぞのたちつぼすみれ

Viola acuminata *Ledeb.*

我邦中部以北ノ山地山麓ニ生ズル有莖性ノ多年生草本ニシテ、高サ20–30cm許アリ。莖ハ圓柱形ニシテ直立シ、通常數條叢生ス。葉ハ互生シ、下葉ハ長柄ヲ有シ、上葉ハ短柄ヲ具フ、心臟狀卵形ニシテ邊縁ニ鈍鋸齒アリ。托葉ハ長橢圓形ニシテ邊縁ニ櫛狀ノ細齒ヲ列ス。初夏ニ莖ノ上部葉腋ニ長梗ヲ出シテ梗頂ニ左右相稱ノ淡紫色ノ小形花ヲ開キ側向ス。五瓣ニシテ唇瓣ニ紫條アリ、距ハ短シ。綠蕚五片、五雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ヲ結ブ。

にょいすみれ　つぼすみれ
あぎすみれ
えぞのたちつぼすみれ

→ さくいん

第928圖

すみれ科



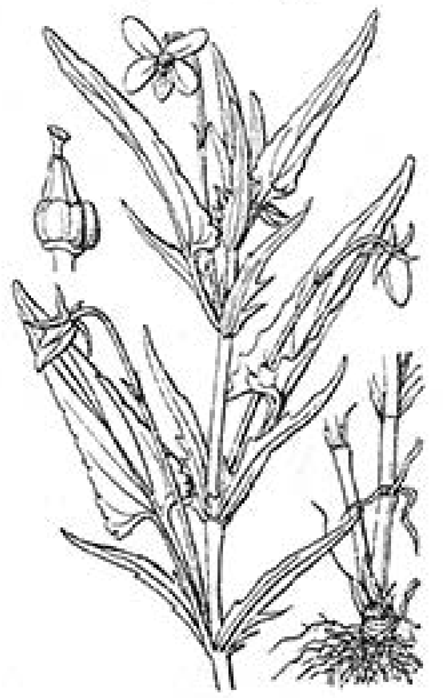
たですみれ

Viola Thibaudieri *Franch. et Sav.*

中部ノ山地ニ生ジ、稀少ナル多年生草本ニシテすみれ屬中ノ有莖種ニ屬シ高サ30cm内外アリ。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ無毛綠色、多少之曲シ且ツ節稍高シ。葉ハ互生シ、有柄ニシテ披針形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ底部ハ鋭形、葉縁ニ低鋸齒アリ。托葉ハ顯著ナル鍼形ニシテ長サ 1–2cm、邊緣細裂シ、莖ノ兩側ニ沿テ立テリ。花ハ淡紫色、長細梗ヲ以テ莖梢ノ葉腋ニ出デ長サ葉ヨリ短シ。萼五片綠色披針形、底耳短シ。花ハ五瓣ニシテ側ニ向テ開キ、瓣片ハ長橢圓形、側瓣ニハ短鬚毛ヲ具ヘ距ハ短シ。五雄蕋。一子房、一花柱。蒴ハ卵圓形、三稜、尖端短ク尖リ基部ニ宿存萼ヲ伴ヒ、遂ニ三殼片ニ開裂ス。葉底鋭形ナルハ本種ノ殊徴ナリ。和名蓼すみれハ其葉宛モたで葉ノ觀アレバ云フ。

第929圖

すみれ科



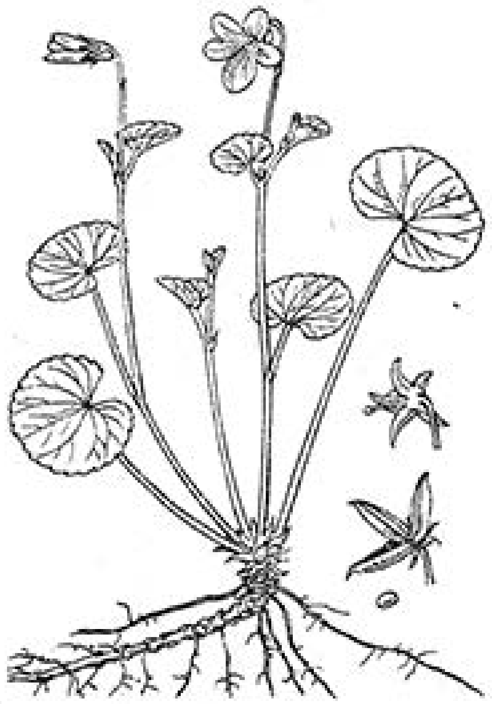
たちすみれ

Viola Raddeana *Regel.*

原野ノ濕地草中ニ生ズル有莖性ノ多年生草本ニシテ、高サ 40cm ニ達ス。莖直立シ、單一ニシテ圓柱形ヲ成シ、下部ハ暗紫色ヲ呈ス。葉ハ互生シ三角狀披針形ニシテ、葉底ハ稍心臟狀截形ヲ呈シテ多少戟形ノ狀アリ、葉縁ニ低平ノ鈍鋸齒アリ。托葉ハ大ニシテ葉柄ヨリ長ク、尖リタル廣線形ヲ呈シ、外縁ニ通常少許ノ粗尖齒アリ。初夏ノ候、莖上葉腋ニ長梗ヲ抽テ梗頂ニ左右相稱ノ淡紫色ノ一花ヲ開キ側向ス。五花瓣アリテ脣瓣細小紫條アリ。距ハ短ク、綠萼五片、五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名 立すみれハ其莖著シク直立シテ長キヨリ云フ。

第930圖

すみれ科



きばなのこまのつめ

Viola biflora *L.*

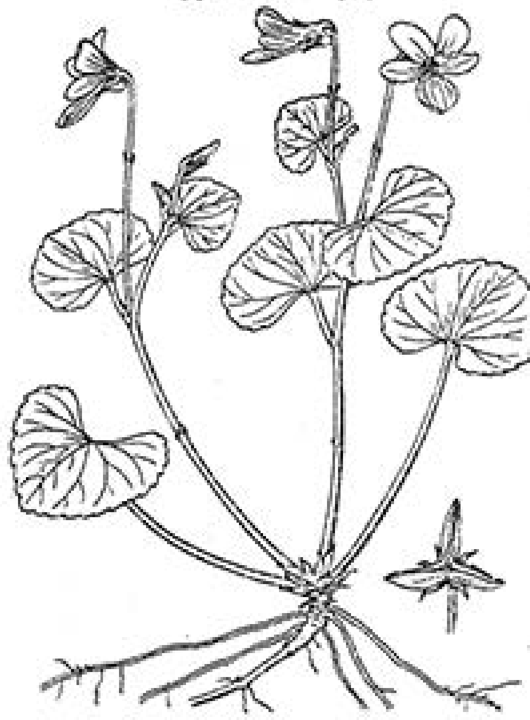
高山ニ生ズル有莖性ノ多年生草本ニシテ高サ10–15cm許。少數ノ莖ハ長柄ノ二根生葉ト共ニ叢生シ、細長綠色ニシテ少許ノ莖生葉ヲ有ス。葉ハ腎臟形ニシテ鈍鋸齒ヲ具ヘ、薄質ニシテ鮮綠色ヲ呈シ、柄本ノ托葉ハ小形ニシテ鋭尖卵形ヲ成ス。夏時、莖梢ニ花梗ヲ腋生シ、梗頂ニ左右相稱ノ小黃花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ハ他片ヨリ大ニシテ褐色條アリ、距ハ短ク、五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名、黃花の駒の爪ハ黃花ハ花色、駒の爪ハ馬蹄形ノ葉形ニ基ク。

たかねすみれ

Viola crassa *Makino.*

第931圖

すみれ科



我邦中部ヨリ以北ノ高山石礫ノ地ニ生ズル有莖性ノ多年生草本ニシテ 高サ凡 10 cm内外アリ、草狀きばなのこまのつめニ酷似ス。少數ノ莖ハ少數ノ長柄根生葉ト叢生ス。葉ハ互生シ、腎臟形ニシテ鈍鋸齒ヲ有シ、質厚ク、莖葉ハ短柄ヲ具フ。托葉ハ長卵形。八月、莖梢葉腋ニ花梗ヲ抽キ、梗頂ニ左右相稱ノ鮮黃花ヲ開テ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ハ他片ヨリ大ニシテ褐色條アリ。五雄蕋、一雌蕋。蒴果ヲ結ブ。和名ハ高嶺すみれナリ。

第932圖

すみれ科



たちつぼすみれ

Viola grypoceras *A. Gray.*

普通各處ニ多ク見ル有莖性ノ多年生草本ニシテ、根ハ稍硬質、高サハ後ニ至リテ凡 20cm 餘ニ達ス。莖ハ長柄ノ根生葉ト共ニ叢生シ科ヲ成シ、互生セル短柄ノ莖生葉ヲ着ケ、托葉ハ披針形ニシテ兩緣櫛齒狀ニ分裂ス。葉ハ卵圓形或ハ三角狀卵形ヲ呈シ、葉底心臟形ヲ成シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ。山地ノ者葉面時ニ紫朵アリ。春時、莖ノ下部ヨリ長花梗ヲ腋生シ、梗頂ニ左右相稱ノ淡紫花ヲ開キ側向ス。夏、莖上ノ葉腋ニハ閉鎖花ヲ頻出ス。綠萼五片。花瓣五片、稍狹長、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ長シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

第933圖

すみれ科



いぶきすみれ

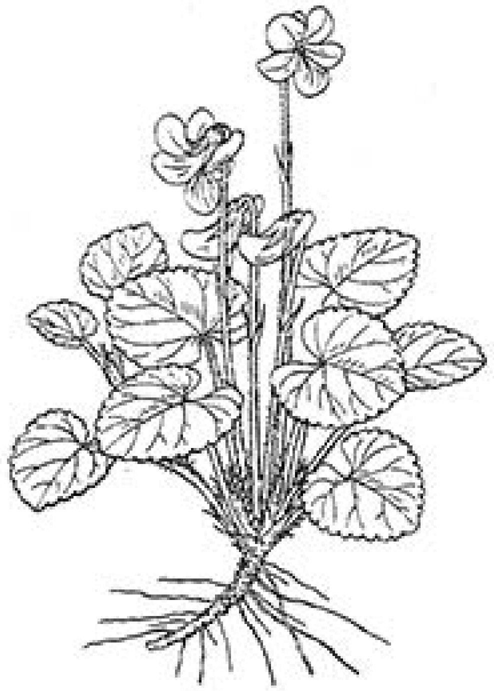
Viola mirabilis *L.*

中部以北ノ山地ニ自生スル多年生草本ニシテ有莖種ニ屬シ、高サ 15cm 内外アリ、基脚ニハ托葉ノ枯死セル者鱗片狀ヲ呈シテ殘存シ、花時ニハ未ダ莖ヲ生ゼズ。葉ハ長柄ヲ具ヘ、圓狀腎臟形或ハ腎臟狀心臟形ニシテ短ク尖リ、底部ハ心臟形、長サ2–4cm、綠色ニシテ表面凹溝ヲ成セル葉脈ニ由テ稍皺ヲ呈シ、邊緣ニハ低波狀鋸齒ヲ具フ。花ハ五月ノ候ニ開キ長梗ヲ有シテ葉ヨリモ高ク抽キ、淡紫色ヲ呈ス。萼片ハ五、綠色、橢圓狀披針形ニシテ鈍シ。花瓣ハ五、倒卵形、鈍頭有爪。五雄蕋。一子房、一花柱。多クハ實ラズ。後ニ至テ莖ヲ立テ、上部之曲シテ少數ノ葉ヲ着ケ互ニ接在シテ異觀ヲ呈シ、且閉鎖花ヲ生ジテ蒴果ヲ結ビ、種子ヲ生ジ三殼片ニ開裂シテ之レヲ彈飛ス。和名ハ伊吹すみれノ意、本種ハ明治十四年五月予始メテ之レヲ近江伊吹山ニ採リ由テ此名ヲ生ゼシナリ。

→ さくいん

第934圖

すみれ科



にほひたちつぼすみれ

Viola obtusa *Makino.*

原野或ハ山地ニ生ズル有莖性ノ多年生草本ニシテ、高サ遂ニ10–15cm許ニ達シ、根ハ稍硬質ナリ。莖ハ長柄ノ根生葉ト共ニ單生或ハ叢生シ、直立シテ通常短細毛ヲ被フリ或ハ時ニ裸出シ、互生セル短柄ノ莖生葉ヲ有ス。葉ハ小形ニシテ質稍厚ク、心臟狀卵圓形ニシテ鈍頭ヲ成シ、小ナル鈍鋸齒ヲ列シ、齒頭圓シ。托葉ハ兩緣櫛齒狀ニ羽裂シ、其狀たちつぼすみれノ如シ。春時、下部ノ葉腋ヨリ花梗ヲ抽テ立チ、梗頂ニ香氣アル左右相稱ノ淡紅紫花ヲ開キテ側向シ、或ハ往々稍下ニ向フ。綠萼五片。花瓣五片、廣短ニシテ脣瓣ニ紫條アリ、距ハ長ク稍上向ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

第935圖

すみれ科



ながばのたちつぼすみれ

Viola ovato-oblonga *Makino.*

我邦西南諸州ノ山地ニ生ズル有莖性ノ多年生草本ニシテ、高サ15–20cm許。莖ハ長柄ノ根生葉ト共ニ叢生シ、花後ニ伸ビ、莖上ニ短柄ノ互生葉ト閉鎖花ヲ着ク。葉ハ脚部ノ者ハ心臟狀長卵形、上部ノ者ハ尖リタル披針形ニシテ心臟狀底ヲ有シ、葉緣ニ鈍鋸齒アリ。托葉ハ披針形ニシテ兩緣櫛齒狀ニ羽裂ス。春、下部ノ葉腋ニ長花梗ヲ腋生シテ左右相稱ノ淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、稍狹長、脣瓣ニ紫條アリテ距ハ長シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

第936圖

すみれ科



おほたちつぼすみれ

Viola Kusanoana *Makino.*

我邦東北諸州ノ山野ニ生ズル有莖性ノ多年生草本ニシテ、高サ凡15–20cm許、根ハ稍硬質ナリ。莖ハ長柄ノ根生葉ト共ニ叢生シテ直立或ハ傾上シ、短柄ノ莖生葉ヲ互生シ、又閉鎖花ヲ出ス。葉ハ圓狀心臟形ニシテ葉緣ニ鈍鋸齒アリ。托葉ハ披針形ニシテ兩緣ハ櫛齒狀ニ羽裂スルコトたちつぼすみれノ如シ。春時或ハ初夏ノ候、下部ノ葉腋ニ長花梗ヲ抽キ、梗頂ニ左右相稱ノ淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ長シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

においたちつぼすみれ
ながばのたちつぼすみれ
おおたちつぼすみれ

第937圖

すみれ科



あふひすみれ

一名　ひなぶき

Viola nipponica *Maxim.*

山地原野ノ向陽或ハ半陰ノ處ニ生ズル多年生草本ニシテ、匐枝ヲ分ツテ地面ニ橫臥シ、其枝端ニ苗ヲ發生ス。葉ハ根出シ、長柄ヲ有シテ叢生シ、細毛ヲ被フリ、心臟狀圓形ニシテ邊緣ニ低平ナル鈍鋸齒アリ、花時ハ其葉小形ナレドモ、花後夏月ニ至レバ大形ト成リ、密ニ一簇ニ叢生ス。早春葉腋ニ6cm許ノ花梗ヲ抽テ梗頂ニ左右相稱ノ淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片、鈍頭ヲ呈ス。花瓣五片、脣瓣紫條アリ、距ハ短シ。蒴果ハ球形ニシテ果面ニ短毛ヲ帶ビ、夏時ノ閉鎖花能ク之レヲ生ズ。和名ハ其葉形かもあふひ葉ニ似タルニ基ク。

第938圖

すみれ科



すみれさいしん

Viola vaginata *Maxim.*

山地樹下ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ高サ12cm内外アリ。地下莖粗大ニシテ分枝シ、平臥シテ節多ク、株頭ニ褐色ノ舊托葉アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ少數根生シ、柄本ニ膜質ノ托葉ヲ具ヘ、心臟狀圓形ニシテ短キ銳尖頭ヲ有シ、葉緣ニ鈍鋸齒アリテ葉質稍薄ク、且毛ナシ。四月、葉中ニ長梗ヲ抽キ、梗端ニ大ニシテ左右相稱ナル少數ノ淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ短大ニシテ囊狀。蒴果ヲ結ブ。地方ニヨリ其地下莖ヲ粉末ニシ、とろろノ如ク之レヲ喫フ。

第939圖

すみれ科



あけぼのすみれ

Viola Rossii *Hemsl.*

山地ノ樹陰或ハ向陽地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10cm内外。根莖ハ粗大且ツ節多シ。葉ハ二乃至五片、一株ニ叢生シ、花時ニハ開舒未ダ全カラズシテ下部兩緣内方ニ卷キ込ミ菱形ヲ呈スル特徵アリ、成葉ハ卵狀心臟形ニシテ長サ5cm内外、先端ハ銳尖シ底部ハ彎入深ク、質稍剛ク表面暗綠色ヲ呈シ、裏面ニハ短毛ヲ布ク。葉柄ハ其長サ葉片ニ二三倍シ、底部不開ス。早春開花シ、紅紫色ノ美花頗ル愛スベシ。萼ハ五片、廣披針形。花瓣ハ倒卵形、圓頭、長サ15mm内外、側瓣ニハ少許ノ鬚毛アリ、距ハ短大ニシテ圓頭。五雄蕋。一子房、一花柱。果實ハ蒴。和名曙すみれハ其花色ニ基キテ云フ。

あおいすみれ　ひなぶき
すみれさいしん
あけぼのすみれ

→ さくいん

第940圖



すみれ科

ながばのすみれさいしん

Viola Bisseti *Maxim.*

山地ノ樹林下ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ根ハ長シ。通常少數ノ長柄根生葉叢生シ、長三角狀卵形ニシテ鋭尖頭、心臟狀底ヲ有シ、鈍鋸齒アリテ毛ナク、質稍軟カナリ。托葉ハ離生シ、卵狀披針形ニシテ尖レリ。春日、葉高ト殆ンド同ジキ少數ノ長梗ヲ抽テ頂ニ可ナリ大ナル左右相稱ノ淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ短大ナル囊狀ヲ呈ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

第941圖



すみれ科

みやますみれ

Viola Selkirkii *Pursh.*

我邦中部以北諸州ノ山地樹下ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ高サ6cm内外アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ少數根生シ、卵圓形ニシテ短ク尖リ、葉底ハ深キ心臟形ヲ呈シ、葉緣ニ鈍鋸齒アリ、質薄ク、葉面ニ多少ノ細毛アリ、時ニ白斑ノ者アリ。五月頃、葉中ニ長梗ヲ抽テ梗頂ニ左右相稱ノ少數淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ長ク、圓柱形。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

第942圖



すみれ科

ひなすみれ

Viola Takedana *Makino.*

中部北部ノ深山樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ無莖種ノ一ナリ、地下ニ白色ノ細長ナル根アリ。葉ハ叢生、少數、長柄ヲ有シテ斜上シ上部稍開出シ狹長ナル卵形ヲ呈シ上半部ハ漸尖形、底部ハ深心臟形ヲ成シ底片ハ圓耳形ヲ呈シ、葉緣ニハ低波狀鈍鋸齒ヲ有シ、表面ハ淡綠色無澤平坦、裏面ハ多ク紫色ヲ呈シ、最初ノ葉ハ無毛ナレドモ後ヨリ出ヅル者ハ次第ニ白毛ヲ有ス、時ニ脈絡白斑ノ者アリ之レヲふいりひなすみれ (forma variegata *Makino*＝var. variegata *Nakai*) ト云フ。花梗ハ葉上ニ高ク出デ高サ5-10cm、紫細點アリ、中途ニ線狀鍼形ノ二苞アリ。花ハ四五月ノ候ニ開キテ側向シ淡紅色ニシテ可憐、徑15mm内外。萼ハ五片、披針形或ハ廣披針形ニシテ尖リ紫朵アリ。花瓣ハ五片、橢圓形ニシテ鈍頭或ハ微凹頭。側瓣ニハ鬚毛ナシ。五雄蕋。一子房、一花柱。蒴果ハ長卵形ニシテ尖リ無毛ナリ。和名雛すみれハ其草姿孱弱、花容美好ナルヲ以テ名ケラレタリ。

ふぢすみれ

Viola Tokubuchiana *Makino.*

山地樹下ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ高サ凡6cm内外アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ少數根生シ、鋭頭長卵形ニシテ底部心臟形ヲ呈シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ、葉質薄ク、上面葉脈ニ沿フテ白斑アリ。初夏、葉中ニ少數ノ長梗ヲ抽キテ葉ヨリ高ク、梗頂ニ左右相稱ノ淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ圓柱形。五雄蕋、一雌蕋。蒴果ヲ結ブ。和名ハ藤色ヲ呈セル花色ニ基ク。

第943圖



すみれ科

しはいすみれ

Viola violacea *Makino.*

丘岡山麓ノ向陽或ハ半陰地ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ根ハ白シ。葉ハ根出シ、長柄ヲ有シテ叢生シ、長卵形或ハ長三角形披針形ヲ呈シ、葉底心臟形、葉頭鈍形ニシテ葉緣鈍鋸齒ヲ具フ。葉質稍軟ク、上面綠色、下面紅紫色ヲ帶ブ。春日、葉中ニ8cm内外ノ長梗ヲ抽テ多少葉ヨリ高ク、梗頂ニ左右相稱ノ淡紅紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ長キ圓柱形ニシテ斜上ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名紫背すみれハ紫色ナル葉裏ニ基ク。

第944圖



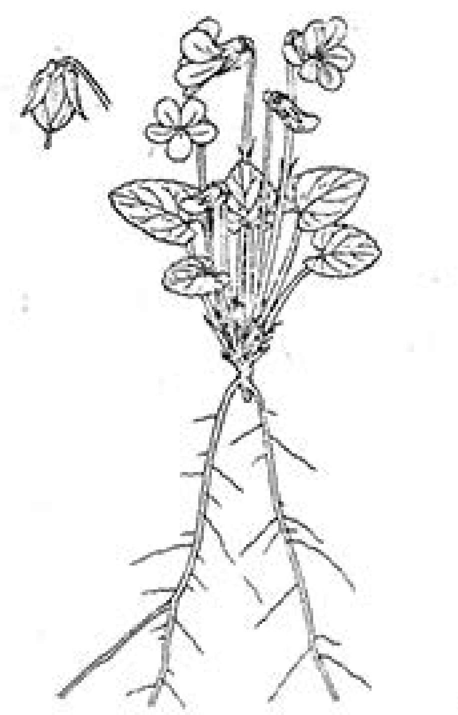
すみれ科

ふもとすみれ

Viola Sieboldi *Maxim.*

山地向陽ノ處ニ生ズル無莖性ノ多年生小草本ニシテ、高サ6cm内外アリ。葉ハ根出シ、長柄アリテ叢生シ、鈍頭卵圓形ニシテ心臟狀底ヲ有シ、葉緣鈍鋸齒アリ、上面綠色ニシテ往々白斑ヲ印シ、裏面ハ紅紫色ヲ帶ブ。春、葉ヨリ高ク花梗ヲ抽テ左右相稱ノ小白花ヲ梗頂ニ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ小ニシテ短シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名麓すみれハ本品能ク山麓地ニ生ズルヲ以テ名ク。

第945圖

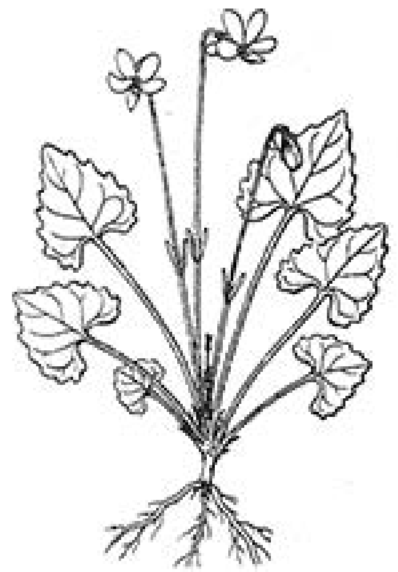


すみれ科

→ さくいん

第946圖

すみれ科



ひめみやますみれ

Viola Boissieuana *Makino.*

我邦中部以西ノ山地樹下ニ生ズル無莖性ノ多年生小草本。葉ハ小形ニシテ長柄ヲ有シ、根出シテ叢生シ、三角狀心臟形或ハ心臟狀卵形ニシテ、葉緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ、質薄クシテ稍軟ナリ。初夏、葉中ニ少數ノ花梗ヲ抽テ葉ヨリ高ク、細弱ニシテ梗頂ニ左右相稱ノ小白花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、狹長、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ長シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

第947圖

すみれ科



こみやますみれ

Viola Maximowicziana *Makino.*

山地樹陰ニ生ズル無莖性ノ軟カナル多年生小草本ニシテ、地中ニ曳ケル根ヨリ新苗ヲ出シテ繁殖スル特性ヲ有ス。葉ハ根生ニシテ叢生シ、長柄ヲ具ヘ、鈍頭ノ長卵形、心臟狀底ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒ヲ有ス、薄質ニシテ細毛ヲ散布シ、葉面ハ往々白斑ヲ帶ブルモノ、又全葉帶暗紫色ヲ呈スルモノアリ。五月頃、葉間ニ少數ノ花梗ヲ葉ヨリ高ク抽キ、梗頂ニ左右相稱ノ小白花ヲ開キ側向ス。綠萼五片、反曲シテ毛アリ。花瓣五片狹長ニシテ脣瓣ニ紫條アリ、距ハ短シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名ハ小深山すみれノ意ナリ。

第948圖

すみれ科



ひかげすみれ

一名　えぞこすみれ

Viola yezoensis *Maxim.*

山地樹陰ノ多少濕潤ノ處ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ全體軟カク、往々横行セル白色ノ根ヨリ新苗ヲ發スル殊態アリ。葉ハ根生シ長柄ヲ有シテ叢生シ、毛ヲ帶ビ、柄本ニ膜質托葉アリ、心臟狀長卵形、鈍頭ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、薄質綠色ニシテ往々暗紫色ヲ呈ス。四月、葉中ニ少數ノ花梗ヲ抽キ、凡ソ葉ト同高或ハ低ク、可ナリ大ナル左右相稱ノ白花ヲ梗頂ニ開キ側向ス。綠萼五片、底耳著シ。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。

ひめみやますみれ
こみやますみれ
ひかげすみれ

第949圖

すみれ科



まるばすみれ

Viola Okuboi *Makino*
var. glabra *Makino.*

山地、丘岡ノ向陽地ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ高サ6cm内外アリ。葉ハ根生シ、長柄ヲ具ヘテ叢生シ、卵圓形ニシテ底部心臟形ヲ成シ、邊緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ、質稍軟ニシテ葉面ハ無毛ナリ。四月、葉間ニ少數ノ花梗ヲ抽キ、梗頂ニ左右相稱ノ稍大ナル白色花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ圓柱形ヲ成ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。本品ハけまるばすみれノ變種ニシテ其葉ニ毛ナキヲ以テ標徵トス。

第950圖

すみれ科



けまるばすみれ

Viola Okuboi *Makino.*

山地向陽ノ處ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ高サ8cm内外アリ。葉ハ根生シ、長柄ヲ有シテ叢生シ、卵圓形ニシテ葉底心臟形ヲ呈シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ、質稍軟カニシテ葉面ニ散毛アリ。春時、葉間ニ少數ノ花梗ヲ抽テ左右相稱ノ白花ヲ開キ側向シ、乾テ久シキヲ經レバ變ジテ黄色ヲ帶ブ。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ圓柱形ヲ呈ス。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名ハ毛圓葉すみれナリ。

第951圖

すみれ科



しろばなすみれ

Viola Patrini *DC.*

原野ノ濕リタル向陽地ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ高サ凡7cm内外アリ、根ハ白シ。葉ハ根生シ、長柄ヲ有シテ稍多數叢生シ、披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ鈍頭ヲ有シ、底部ハ楔形或ハ截形ヲ成シ、邊緣ニ低平ナル鈍鋸齒ヲ有シ、質稍軟クシテ毛ナシ。春、葉間ニ少數若クハ多數ノ花梗ヲ抽キ、葉ト參差シテ梗頂ニ左右相稱ノ白色或ハ淡紫采花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ圓柱形。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名白花すみれハ紫花ヲ開ク普通ノすみれニ對シテノ名ナリ、故ニ中ニ淡紫采ノ花アリト雖ドモ敢テ意ニ介スルニ足ラズ。

まるばすみれ
まるばすみれ　けまるばすみれ
しろすみれ

→ さくいん

第952圖

すみれ科



すみれ

Viola mandshurica *W. Beck.*

原野或ハ丘阜上ノ向陽地ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ高サ7-11cm許アリ、根ハ褐色ヲ帶ブ。葉ハ根生シ、有緣ノ長柄ヲ具ヘテ少數或ハ多數叢生シ、披針形ニシテ鈍頭ヲ有シ、底部往々截形或ハ微シク心臟形ヲ成シ、葉緣ニ低扁ナル鋸齒アリ、花後ノ葉ハ長大ニシテ底部往々戟形狀ヲ呈シ、全葉三角狀披針形ト成リ、葉柄ハ狹翼ヲ有スルニ至ル。春、葉間ニ花梗ヲ抽テ葉ト同高或ハ之ヨリ高ク、梗頂ニ左右相稱ノ濃紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ圓柱形ナリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。和名ハすみいれノ略ニシテ其花形大工ノ用ウル墨壺ニ似タル故云フナリ。漢名紫花地丁(誤用)、支那ニ堇菫菜アリ、すみれノ一種(或ハこすみれ?)ナリ、之レヲ略シテ堇菜トスルハ惡ク、又單ニ堇トスルハ尙更惡ルシ、支那ニテ堇菜ト云フハ卽チ所謂旱芹ニシテ繖形科ノおらんだみつば卽チせろりナリ。

第953圖

すみれ科



のぢすみれ

Viola yedoensis *Makino.*

園圃ノ間或ハ原頭ニ見ル無莖種ノ多年生草本ニシテ全株密ニ短白毛ヲ布ク。根ハ深ク、白色ニシテ數條ニ分ル。葉ハ叢生シテ斜立シ長楕圓形又ハ線狀廣披針形ニシテ莖柄ト共ニ長サ5cm内外、先端ハ鈍形、底部ハ截形或ハ僅ニ心臟形、葉緣ニ低波狀鈍鋸齒アリ、質稍厚クシテ碧綠色ヲ呈シ葉柄ハ通常葉片ヨリ短シ。四五月ノ候ニ開花シ、葉間ヨリ花梗ヲ葉上ニ抽キ、高サ10cm内外アリテ細毛ヲ布キ、途中ニ痩線形ノ二苞アリ。花ハすみれヨリ稍小形ニシテ淡紫色ヲ呈シ側ニ向フテ開ク。萼五片、綠色、鍼狀披針形或ハ卵狀披針形ニシテ尖レリ。花瓣ハ五片、廣楕圓形有爪、側瓣ニハ毛茸ナキヲ以テすみれトノ區別容易ナリ。五雄蕋。一子房、一花柱。蒴果ハ卵狀楕圓形、鈍三稜狀ヲ成シ先端ハ截形ニ近シ。和名ハ野路すみれノ意ニシテ野外ニ生ズレバ云フ。

第954圖

すみれ科



ひめすみれ

Viola minor *Makino.*
(＝V. Patrini *DC.*
var. minor *Makino.*)

中部以南ノ園圃路傍或ハ人家附近ノ地ニ生ズル多年生ノ小草本ニシテ無莖種ニ屬シ全株無毛ナリ。根ハ白色ニシテ地中ニ深ク侵入ス。葉ハ叢生、斜ニ開出シ、戟狀長卵形或ハ長三角形ニシテ長サ2-4cm、底部ハ箭狀心臟形ヲ呈スル者多ク、深綠色ニシテ稍光澤アリ、葉柄ハ痩長ニシテ葉片ヨリハ短シ。四月ノ候開花シ、花梗ハ10cm内外、葉叢ヨリハ高ク抽キ、花梗中部下ニ兩披針形苞ヲ伴フ。花ハ濃紫色ニシテすみれニ比スレバ小形ニシテ側ニ向テ開キ10-12mm徑アリ。萼ハ五片、綠色、狹長ニシテ尖レリ。花瓣ハ五片、狹長。側瓣ニハ鬚毛ヲ有ス。五雄蕋。一子房、一花柱。蒴ハ卵形ニシテ短ク尖リ、三稜、無毛ニシテ長サ凡7mmアリ。本種ハすみれト相近ケレドモ全株小形、根ハ白色、花ハ小形、葉ハ箭狀心臟形ナルヲ以テ容易ニ區別スベシ。和名姬すみれハ草體小ナレバ云フ。

すみれ
のじすみれ
ひめすみれ

さくらすみれ

Viola hirtipes *Moore.*

中部以北ノ山地ニ生ズル多年生草本ニシテ無莖種ニ屬シ高サ10-15cm許、地下ニハ白色ノ細長根二三條アリ。葉ハ一株ニ三四、卵狀長楕圓形或ハ狹長卵形、膜質ニシテ先端ハ鈍頭或ハ稍鋭頭、底部ハ心臟形、表面ニハ往々紅紫朶アレドモ此有無ハ何等品種ヲ別ツベキ標識ト成スニ足ラズ、裏面ニハ脈上ニ毛アリ、葉柄ハ葉片ヨリ遙ニ長クシテ略ボ直上シ、花梗ト共ニ開出セル長白毛ヲ有ス。五月ノ候開花シ、葉ト同高、花體大ニシテ徑2-3cm、側ニ向テ開キ淡紅紫色ヲ呈シ、花梗ニハ途中ニ狹小ナル二苞ヲ有ス。萼ハ五片、綠色、披針形ニシテ尖レリ。花瓣ハ五片、廣闊、各瓣ノ頂部ハ凹頭ヲ呈シ、側瓣基部ニハ鬚毛ヲ具ヘ、最下瓣ニハ後部ニ筒形ニシテ長サ萼片ヨリハ短キ距ヲ有ス。和名櫻すみれハ其華美ナル花色ニ基キテ名ケシ者ナリ。

第955圖

すみれ科



あかねすみれ

Viola phalacrocarpa *Maxim.*

丘陵原野ノ向陽地ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ、體上ニ細毛多ク、葉ハ根生シ、往々上部ニ狹翼アル長柄ヲ有シテ少數或ハ多數叢生シ、長卵形或ハ卵形ニシテ鈍頭ヲ有シ、底部ハ往々心臟形ヲ呈シ、葉緣ニ鈍鋸齒アリ。春時、葉中ヨリ高サ10cm 許ノ花梗ヲ抽テ梗頭ニ左右相稱ノ紅紫花ヲ開キ側向シ、葉ト參差ス。綠萼五片。花瓣五片、側生花瓣ニ毛ヲ有シ、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ圓柱形ナリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。細毛アル蒴果ヲ結ブ。和名 茜すみれハ花ノ紅紫色ニ基ク。

第956圖

すみれ科



をかすみれ

Viola phalacrocarpoides *Makino.*
(＝V. nipponica *Makino.*)

諸國ノ丘阜向陽地ニ生ズル多年生草本ニシテ無莖種ニ屬シ高サ10cm内外、稍形あかねすみれニ似タリト雖モ全株全ク無毛平滑ナルヲ以テ異ナレリ。根ハ白色。葉ハ叢生シ、長柄ヲ具ヘ、廣卵形或ハ狹卵形、鋭頭、廣心臟底、淡綠色ナレドモ花時ニハ紫朶ノ者多シ、花後ニ出ヅル葉ハ大形ト成リ濃綠色ヲ呈シ鈍頭ヲ有シ、多クハ散毛ヲ生ズ。四五月ノ候開花ス。花ハあかねすみれト同ジク紅紫色ヲ呈シ、葉ヨリ高ク抽キテ側向シ、花梗ハ細長ニシテ中央邊ニ線形或ハ鍼狀線形ニシテ尖リタル二苞ヲ伴フ。萼ハ五片、披針形或ハ狹披針形ニシテ鈍頭或ハ鋭頭ヲ有ス。花瓣ハ五片、倒卵狀長楕圓形、圓頭、長サ1cm内外、側瓣ニ白鬚毛ヲ具ヘ、距ハ細長ニシテ上ヲ指ス。五雄蕋、一子房、一花柱。蒴ハ無毛、卵狀楕圓形。和名岡すみれハ主トシテ岡陵地ニ生ズレバ云フ。

第957圖

すみれ科



さくらすみれ
あかねすみれ
おかすみれ

第９５８圖



すみれ科

こすみれ (菫菫菜？)

Viola japonica *Langsd.*

山野ノ向陽地幷ニ半陰地ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ毛ナク、根ハ白色ナリ。葉ハ根生シ、長柄ヲ有シテ通常數葉ヲ叢生シ、長卵形ニシテ底部心臟形ヲ呈シ、鈍頭ニシテ葉緣ニ鈍鋸齒アリ、葉質稍軟カニシテ裏面時ニ淡紫色ヲ帶ブ。早春、葉中ニ長梗ヲ抽キ、梗頂ニ稍大ナル淡紫花ヲ開キ側向ス。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ圓柱形ナリ。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。漢名 犁頭草(誤用)

第９５９圖



すみれ科

えぞすみれ

一名　えいざんすみれ・かくれみの

Viola eizanensis *Makino.*

山地樹陰ニ生ズル無莖性ノ多年生草本ニシテ、高サ花時ニ於テ凡7cm内外アリ、根莖ハ短矮ニシテ肥厚ス。葉ハ根生シ、長柄ヲ有シテ叢生シ、三裂シテ其側片二深裂シ、爲ニ五裂ノ觀アリ、各裂片更ニ分裂シ、分裂片ニ缺刻齒アリ。花後ニ出ル者ハ長大ニシテ單純ニ三裂シ、裂片通常廣闊ナリ、是レ本種ノ特狀ナリ。春日、葉中ニ花梗ヲ抽キ、葉ト參差シテ梗頂ニ淡紫白色ノ大形左右相稱花ヲ開キ側向シ、往々香氣アリ。綠萼五片。花瓣五片、脣瓣ニ紫線アリ、距ハ圓柱形。五雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ヲ結ブ。漢名 胡菫草(誤用)

第９６０圖



すみれ科

にほひすみれ

Viola odorata *L.*

觀賞花草トシテ培養セラルル歐洲原產ノ多年生草本ニシテ、短キ地下莖ヨリ匐枝ヲ發出シテ繁殖ス。葉ハ根生シ、長柄ヲ具ヘテ數葉叢生シ、心臟狀卵圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ、深綠色ニシテ細毛ヲ帶ブ。柄本ノ托葉ハ狹長。春日、葉間ニ花梗ヲ抽キテ葉ト參差シ、梗頂ニ左右相稱ノ紫花ヲ開テ側向シ、佳香アリ。綠萼五片、鈍頭ナリ。花瓣五片、脣瓣ニ紫條アリ、距ハ短シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。細毛アル蒴果ヲ結ブ。西洋ニテ俗ニ sweet violet ト呼ビ、主トシテ其香氣ヲ貴ビ、我邦すみれノ單ニ花色ヲ貴ブト異ナリ。故ニ文學上ノ violet ハ我ガすみれト其意味同一ナラズ。園藝品ニハ八重咲ノモノアリ。

こすみれ
えいざんすみれ　えぞすみれ
においすみれ

さんしきすみれ

一名　いうてふくわ・こてふすみれ

Viola tricolor *L.* var. hortensis *DC.*

歐洲ノ原產ニシテ我邦ニハ文久年間ニ渡來シ、觀賞花卉トシテ今普ク培養セラレ、ぱんじー(pansy)ト呼バル。二年生若クハ一年生ノ有莖草本ニシテ高サ12-25cm許アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、草質綠色ニシテ稜アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、卵狀長橢圓形或ハ披針形ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒アリ。托葉ハ大形ニシテ葉柄ヨリ長ク、綠色ニシテ羽狀ニ深裂ス。春夏ノ候、葉腋ニ各一ノ花梗ヲ抽キ、梗頂ニ左右相稱ノ大ナル花ヲ開テ側向シ、通常紫・白・黃ノ三色ヲ一花ニ具フ。綠萼五片、底耳大ナリ。花瓣五片、圓形ニシテ平開シ、距ハ短シ。五雄蕋、一雌蕋アリ。卵形ノ蒴果ヲ結ブ。和名ハ三色すみれノ意ナリ。

第９６１圖



すみれ科

ぎょりう (檉柳)

Tamarix juniperina *Bunge.*

寬保年間ニ渡來セシ支那原產ノ落葉小喬木ニシテ觀賞ノ爲メ人家ニ植エラル。幹直立シテ繁密ニ分枝シ、高キ者凡6m餘ニ及ビ、枝ハ細長ニシテ蓬々タル多數ノ細枝ハ冬ニ至テ黃落ス。葉ハ綠色ヲ呈シ、細小鍼形ニシテ尖リ、枝ヲ被ヒ多少覆瓦襞ヲ成シテ互生ス。總狀花穗ハ一年ニ兩度出デ、春時ノ者ハ舊枝ニ出デテ花少シク大、花後結實セズ、夏時ノ者ハ新枝ニ出デテ花少シク小、而シテ結實ス。花ハ群集シテ開キ、短小梗ヲ具ヘテ淡紅色ヲ呈ス。萼細微、五片。花瓣五片。五雄蕋超出ス。一子房、三花柱アリ。狹小ナル蒴果ヲ結ビ、種子ニ冠毛アリ。和名ハ御柳ノ意ニシテ原ト漢名ニ出ヅ、漢名ニハ三春柳・河柳・雨師柳等ノ異名アリ。

第９６２圖



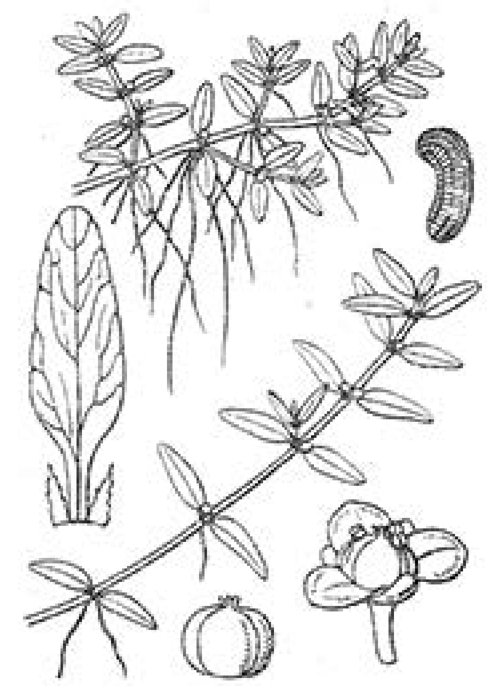
ぎょりう科

みぞはこべ

Elatine orientalis *Makino.*

主トシテ水田ニ生ジ又濕洳ノ地ニ生ズル一年生ノ軟カキ小草本ニシテ、莖ハ圓柱形ヲ呈シ長サ3-10cm、泥上ニ橫臥シテ分枝シ、節々白鬚根ヲ下ス。葉ハ托葉アル短柄ヲ有シテ莖ニ對生シ、長橢圓狀披針形、鈍頭ニシテ殆ンド全邊ヲ成シ、支脈ハ疎ニシテ葉緣ニ達セリ。夏秋ノ候、葉腋ニ短梗ノ淡紅小花ヲ開ク。三萼片、三花瓣及ビ三雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ蒴ニシテ小球狀ヲ成シ、果皮薄シ、果中ニ多種子アリテ各多少彎曲シ、細微ノ橫階ヲ印ス。全株水中ニ沈在スル者ハ往々稍大形ニ成長シテ閉鎖花ヲ生ジ、結實ス。本科ノ者本邦唯此一種ノミ。

第９６３圖



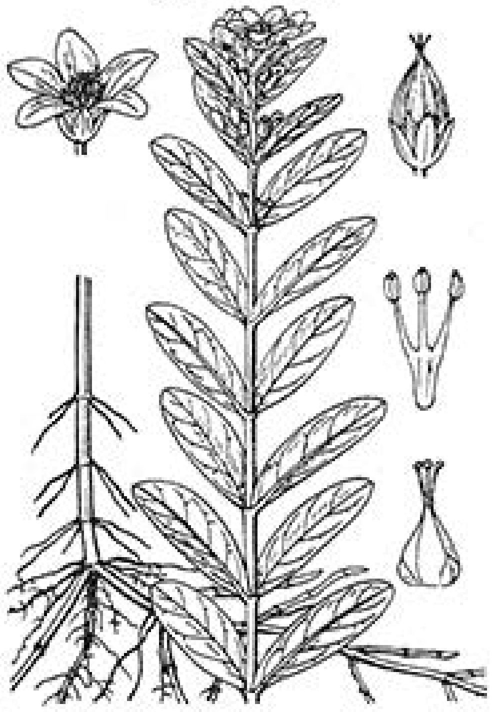
みぞはこべ科

さんしきすみれ　ぱんじー
ぎょりゅう
みぞはこべ

→ さくいん

第964圖

おとぎりさう科



みづおとぎり

Triadenum japonicum *Makino.*

山原或ハ原野ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ凡25-50cm許、帶紅色ノ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ往々紅色ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、無柄ニシテ多少抱莖シ、長橢圓狀披針形、鈍頭、全邊ニシテ葉中ニ油閃點ヲ散布ス。夏秋ノ候、葉腋ニ短小ナル有梗聚繖花叢ヲ成シテ小形ノ淡肉紅花ヲ開ク。萼片五、花瓣五アリテ覆瓦襞ヲ成ス。九雄蕋三體ト成リテ各三岐シ、其花絲末端ニ各一葯アリテ葯頂ニ一小疣ヲ具ヘ、蕋體間ニ三腺アリ。子房ハ卵狀尖塔形ニシテ三花柱ヲ有ス。蒴果ニ細種子多シ。

第965圖

おとぎりさう科



おとぎりさう（小連翹）

Hypericum erectum *Thunb.*

普通山野ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ30-60cm許。莖ハ圓柱形ニシテ綠色。葉ハ對生シ、兩葉相接近シテ莖ヲ擁シ、披針形ニシテ鈍頭、全邊、葉中ニ黑色ノ細油點ヲ散布ス。夏秋ノ候、莖梢分枝シ、小黃花ヲ連生シテ開キ、毎花短小梗ヲ有ス。綠萼五片、花瓣五片、稍歪形。雄蕋ハ黃色多數ニシテ三體ヲ成ス。子房ニ三花柱アリ。蒴果ヲ結ビ、細種子アリ。莖葉ヲ民間藥トス。和名弟切草ハ兄ノ秘密ニセル鷹ノ創藥ヲ其弟他人ニ漏洩シ怒レル兄ニ切殺サル、故ニ云フ。

第966圖

おとぎりさう科



こおとぎり

Hypericum hakonense
Franch. et Sav.

相州箱根山・大山・丹澤山中多濕向陽ノ地ニ多キ多年生草本。莖ハ纖長ナル圓柱形ヲ成シ叢生シテ直立シ、高サ20cm内外、梢ニ分枝シ、下部ハ往々紅染ス。葉ハ多數莖ニ對生シ小形ニシテ質薄弱、線狀長橢圓形或ハ線形ニシテ鈍頭、狹楔形底、全邊、極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、表面綠色裏面ハ多少淡綠色ヲ呈シテ閃點ヲ滿布ス。夏日莖頂ニ繖房樣ヲ呈セル聚繖花序ヲ着ケ短小梗アル小黃花ヲ開ク。花ハ徑15mm内外。萼ハ五片、長橢圓形ニシテ先端鈍頭ヲ成シ全邊ニシテ綠色ヲ呈シ宿存ス。花瓣ハ五片、狹披針形ニシテ萼ノ二倍長アリ。雄蕋ハ多數、花瓣ヨリ短ク黃色ナリ。子房ハ卵形、三花柱。蒴果ハ長卵形ニシテ三室、宿存萼ノ二倍長アリ。おとぎりさうニ比スレバ遙ニ小形、葉ハ瘦狹楔底ニシテ黑點之レ無キヲ以テ容易ニ區別シ得ベシ。和名ハ小弟切ノ意ニシテ草小形ナレバ斯ク云フ。

ひめおとぎり（地耳草）

Hypericum japonicum *Thunb.*

我邦中部以西ノ原野或ハ山足濕地ニ多ク生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ、高サ10-30cm許アリ。莖ハ草質ニシテ直立シ、瘦セテ四稜ヲ成シ、往々分枝ス。葉ハ短小ニシテ對生シ、多少抱莖シ、卵形全邊ニシテ鈍頭ヲ有シ、葉脈縱通シ、透光ノ細油點ヲ散布ス。夏秋ノ候、莖梢枝上ニ短梗ノ小黃花ヲ開ク。綠色ノ五萼片アリ。花瓣ハ五片、長橢圓形ニシテ萼片ト同長。雄蕋ハ數箇。子房ハ三花柱。蒴果ハ小ナル長橢圓形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。

第967圖



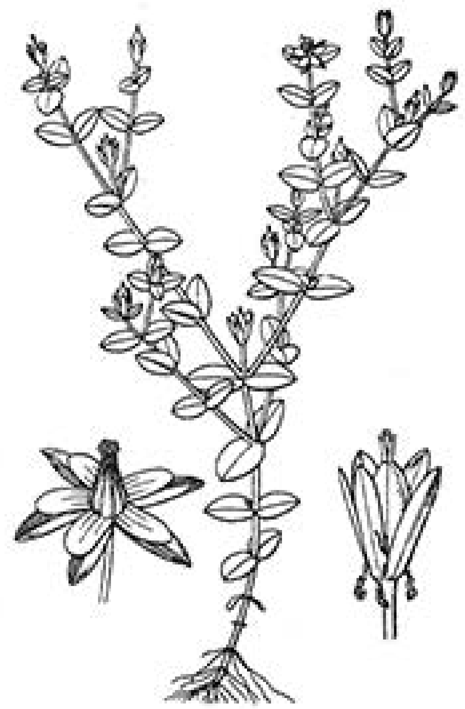
おとぎりさう科

こけおとぎり

Hypericum japonicum *Thunb.*
forma Yabei *Makino.*

原野竝ニ庭砌中ニ多ク產スル多年生ノ無毛小草本ナレドモ時ニ一年生ヲ成スコトアリ。ひめおとぎりノ一品ニシテ其小形ナルモノナリ。高サ5-10cm許ニシテ其莖細小ニシテ直立シ、又往々横斜シテ稍地ニ臥シ擴ガルモノアリ。夏秋ノ候、枝上ニ黃色ノ小花ヲ開クコトひめおとぎりノ花ト同ジ。綠萼五片。花瓣五片。雄蕋數箇。子房三花柱アリ。蒴果ハ小ニシテ宿存萼ヲ伴フ。和名ハ苔弟切ニシテ苔ハ其體ノ小形ニシテ苔ノ如ケレバ斯ク云フ。

第968圖



おとぎりさう科

あぜおとぎり

Hypericum Makinoi *Lév.*
(=H. obtusifolium *Makino*;
H. flaccidum *Makino.*)

原野田間多濕ノ向陽地ニ生ズル多年生草本。莖ハ一株ニ叢生シテ横臥傾上シ細長ナル圓柱形ニシテ枝ヲ開出シ、能ク成長セシ者ハ長サ60cmニ及ブコトアリ。葉ハ小ニシテ對生シ、長橢圓形ニシテ圓頭、圓底或ハ鈍底、無柄或ハ略ボ無柄、裏面ハ帶白色、閃點散在シ、邊緣ニハ細黑點ヲ列ネ、支脈ハ疎ニシテ兩側各三條アリ。夏秋ノ候、莖頂ニ疎ナル聚繖花序ヲ着ケ、短小梗アル小黃花ヲ開キ、花徑10-13mm許アリ、苞ハ葉狀ヲ呈ス。萼ハ五片ニシテ大小不同、其小者ハ線狀披針形、其大者ハ長橢圓形ニシテ葉狀ヲ呈シ共ニ鈍頭ヲ有シ綠色ニシテ緣ニ黑點アリ。花瓣ハ五片、平開、匙狀長橢圓形ニシテ萼片ノ小者ヨリ微シク長ク、他種ト同ジク晝間ノミ開ク。雄蕋ハ多數、花瓣ヨリ短ク、把束不明ナリ。子房ハ卵形、普通三室、三花柱。蒴ハ球狀圓錐形、膨脹、通常三縱溝アリ、微ニ宿存萼ヨリ長ク、長サ8mm、徑6mm許、細子多シ。本種ハ莖ノ基部ニ越年性ノ短縮莖ヲ側出スル特徵アリ。此種ニハ敢テ變種異品ナク又山地ニハ生ゼズ。和名畦弟切ハ通常特ニ田ノ畦ニ生ズレバ云フ。

第969圖



おとぎりさう科

第970圖



おとぎりさう科

いはおとぎり

Hypericum kamtschaticum *Ledeb.*

中部北部ノ高山ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ12–30cm許アリ。莖ハ直立シテ梢ニ短キ枝ヲ分チ、多クハ數莖叢生ス。葉ハ無柄ニシテ對生シ、橢圓形或ハ卵圓形ヲ成シ、全邊ニシテ細黑點ヲ散布ス。秋日、梢ニ有梗ノ黃花ヲ開キ、花徑凡2cm許アリテ美ナリ、蕾ノ時花瓣ノ外面往々赤色ヲ帶ブ。綠萼五片アリ。花瓣五片、日ヲ受ケテ平開ス。黃色ノ多雄蕋三束ヲ成シ、子房ニ長キ三花柱アリ。蒴果ヲ結ビ、宿存萼ヲ伴ヒ、細種子多シ。

第971圖



おとぎりさう科

にっくゎうおとぎり

Hypericum nikkoense *Makino.*

下野日光山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡50cm許ニ達ス。莖ハ叢生シ、直立或ハ基部傾上シ、細長平滑ナル圓柱形、微ニ平扁、梢ニ分枝シ、下部ハ褐紫色ナレドモ上部ハ生時綠色ヲ呈ス。葉ハ對生、無柄、開出シ、狹披針形・披針形・線狀長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形、鈍頭或ハ微凹頭、底部鈍圓ニシテ半バ抱莖シ、閃點滿布シ葉緣ニハ黑點アリ、裏面ハ多少帶白色、長サ35mm、幅15mmニ達ス。聚繖花序ハ頂生シ可ナリ多數ノ短梗黃花ヲ着ケ、花徑12–16mmアリ。萼ハ五片、大小不同、披針形、稍銳頭、花時3–8mm長アリ。花瓣五片、平開、萼ヨリ長ク長橢圓形、鈍圓頭、下部狹窄ス。雄蕋多數、少シク花瓣ヨリ短ク、三束ヲ成シ黃色ナリ。子房ハ卵狀圓錐形、三室、三花柱アリ。蒴ハ狹圓錐形ニシテ尖リ長サ7–10mm許、三縱溝ヲ印シ、三室ニシテ多種子アリ。頗ルふじおとぎりニ似タリト雖モ其葉閃點アルヲ以テ此兩種ヲ別ツコト容易ナリ。和名日光弟切ハ日光山ニ生ズルヨリ名ケタリ。

第972圖



おとぎりさう科

しなのおとぎり

Hypericum senanense *Maxim.*

中部日本ノ高山ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ15–25cm許アリ。莖ハ數條叢生シテ直立シ、梢末ハ通常短ク分枝ス、圓柱形ニシテ微ニ線條アリ。葉ハ無柄ニシテ對生シ、底部ハ莖ヲ擁シ、卵狀長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、全邊ニシテ透光的細點ヲ極メテ疎ニ散布シ或ハ不明ナリ。夏日、莖梢ニ有梗ノ黃花ヲ開キ美ナリ。花徑2cm內外。綠萼五片。花瓣五片。多雄蕋黃色。子房三花柱。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ、細種子アリ。和名信濃弟切ハ此品信州ニ生ズルニ由ル。

いわおとぎり
にっこうおとぎり
しなのおとぎり　みやまおとぎり

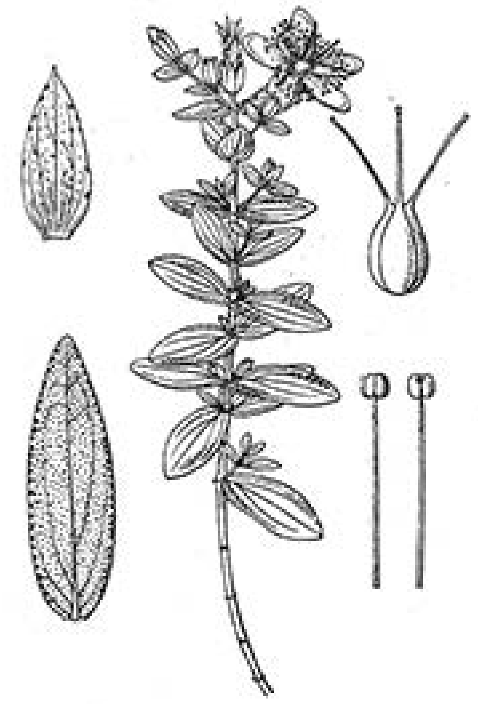
→ さくいん

えぞおとぎり

Hypericum yezoense *Maxim.*

北海道幷ニ北日本ノ山地ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ10–30cm許アリ。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ稍有稜、梢ニ短ク分枝ス。葉ハ無柄、對生シ、長橢圓狀披針形、鈍頭、全邊ニシテ密ニ散布セル多數ノ透光的細點アリ。夏日、莖梢ニ黃花ヲ開ク。綠萼五片ハ長卵形ニシテ銳頭ヲ成シ、花瓣五片、多雄蕋ハ三束ヲ成シ、卵形ノ子房ニ長キ三花柱アリ。

第973圖



おとぎりさう科

ともゑさう (連翹)

Hypericum Ascyron *L.*

山野向陽ノ草地ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ60–90cm許アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、四稜ニシテ上部綠色、下部ハ淡褐色ヲ呈シテ木質ヲ成ス。葉ハ無柄ニシテ對生シ、莖ヲ抱キ、披針形、銳頭、全邊ニシテ質薄ク、透光的細點ヲ疎布セリ。夏秋ノ候、枝頂ニ大形ノ黃花ヲ着ク、一日花ニシテ日光ヲ受ケテ開ク。綠萼五片、卵形。花瓣五片、歪形ニシテ一方ニ回旋ス。黃色ノ多雄蕋五束ヲ成シ、中央ノ子房一花柱アリテ頂ハ五枝ニ分レ枝端ニ各柱頭アリ。蒴ハ大形ニシテ卵圓形ヲ呈シ、宿存セル花柱ヲ戴キ、五殼片ニ開裂シ、多數ノ細種子ヲ出ス。和名ハ巴草ノ意ニテ其花瓣ノ狀ニ基ヅク。漢名 連翹ハ原ト本品ノ稱ナリ、後チ誤テひひらぎ科ノ所謂れんげうノ名トス、非ナリ。

第974圖



おとぎりさう科

きんしばい (雲南連翹 一名 芒種花)

Hypericum patulum *Thunb.*

通常人家庭園ニ見ル半落葉小灌木ニシテ褐色ノ多枝ヲ分チ叢ヲ成ス、原ト支那ノ產ナリト雖モ今ハ往々我邦山地ノ人家附近ニ自生ノ姿ヲ成ス。高サ1m內外。葉ハ無柄、對生シ、卵狀長橢圓形全邊ニシテ、質稍薄ク裏面白綠色ヲ呈シ、透光的油點疎布ス。夏日、枝梢ニ美ナル有梗黃花ヲ開キ、聚繖狀ヲ成ス。萼五片、綠色。花瓣五片、圓形、回旋疊、質稍厚ク、光澤アリ。黃色ノ多雄蕋ハ五束ヲ成ス。子房ニ五花柱アリ。蒴ハ卵形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、五開裂ス。和名ハ從來慣用セル金絲梅ノ漢名ニ基ヅク。

第975圖



おとぎりさう科

えぞおとぎり
ともえそう
きんしばい

第976圖

おとぎりさう科



びやうやなぎ

Hypericum chinense *L.*

支那ノ原產ノ半落葉小灌木ニシテ、人家ニ栽植セラレ、高サ 1m 內外アリ、多ク分枝シ、褐色ナリ。葉ハ無柄、對生シ、長橢圓狀披針形ニシテ鈍頭ヲ有シ、全邊ニシテ質薄ク、葉中ニ細微ナル透光的油點密布ス。夏日、梢頭ニ聚繖花ヲ成シテ大ナル有梗ノ黃花ヲ開ク。綠萼五片。花瓣五片、倒卵形。雄蕊多數ニシテ基部五束ト成リ、黃色ニシテ花絲ハ絲狀ナリ。子房ニ長キ一花柱アリテ頂五岐ス。蒴ハ宿存萼ヲ伴フ。和名ハ未央柳ノ意乎或ハ美容柳ノ意乎未詳ナレドモ共ニ其美花賞讚ニ基ヅク。漢名 金線海棠(慣用)

第977圖

おとぎりさう科



つきぬきおとぎり(元寶草)

Hypericum Sampsoni *Hance.*

支那ニ多シト雖モ我邦ニモ亦稀ニ野外ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ50cm許ニ達ス。莖ハ直立シテ分枝ス。葉ハ全邊、鈍頭、長橢圓狀披針形ニシテ對生シ、其兩葉ハ葉底聯合シテ莖其中央ヲ串穿スルガ如ク、葉中ニ細微ノ透光油點アリ。秋日、梢ニ聚繖花序ヲ成シ、有梗ノ黃色小花ヲ開ク。綠萼五片。花瓣五片アリ。多雄蕊黃色ニシテ三束ト成リ、三花柱ヲ有ス。蒴果ヲ結ブ。

第978圖

つばき科



ひさかき　(野茶)

Eurya japonica *Thunb.*

山地ニ多ク生ズル常綠灌木或ハ亞喬木ニシテ、多枝繁葉ヲ有シ、往時庭樹トシテ栽植セラル。葉ハ短柄ヲ具ヘテ無毛ノ枝上ニ互生シ二列生ヲ成シ、倒披針形ニシテ鈍頭ヲ有シ、細鋸齒アリ、質稍厚クシテ毛ナシ。初春ニ枝上葉腋ニ一乃至三ノ有梗小白花ヲ束生シ、往々帶紫色ヲ呈シ、下向シテ開ク。萼五片、暗紫色。五花瓣アリ。雄花•雌花•兩性花アリテ各株ヲ異ニス。雄蕊ハ多數。一子房、三岐セル一花柱アリ。漿果ハ紫黑色ニ熟シ、小種子多シ。漢名 柃(慣用、蓋シ誤用)

びようやなぎ
つきぬきおとぎり
ひさかき

→ さくいん

はまひさかき

Eurya emarginata *Makino.*

我邦西南暖地ノ海岸ニ生ズル常綠ノ灌木ニシテ、高サ1.5m內外、多枝繁葉ヲ有シ、小枝ニハ褐色ノ細毛密生ス。葉ハ相接近シテ互生シ、質厚ク、短柄ヲ具ヘ、長倒卵形ニシテ凹頭ヲ有シ、下部略ボ楔形ヲ呈シ、鈍鋸齒アリ。春月、枝上葉腋ニ綠白色ノ有梗數花ヲ束生ス。五萼片、五花瓣アリ。雌雄異株ニシテ雄花ハ多雄蕊ヲ有シ、雌花ハ一雌蕊アリ。漿果ハ球形ニシテ紫黑色ニ熟シ、細種子アリ。

第979圖



つばき科

さ　か　き

Cleyera ochnacea *DC.*

我邦中部ヨリ以南諸州ノ山林中ニ生ズル常綠ノ亞喬木ニシテ又通常神社庭或ハ墓地ニ栽植セラル。葉ハ有柄互生シテ二列生ヲ成シ、長橢圓狀倒卵形ニシテ鈍端鋭頭ヲ有シ、全邊ニシテ質厚ク、平滑ナリ。枝端ノ芽ハ弓曲シテ鳥爪狀ヲ呈ス。夏日、有梗花ヲ腋生シ、一乃至三花束生シ、下向シテ開ク。綠萼五片。花瓣五片、下部聯合シ、白色ニシテ後帶黃色ト成ル。雄蕊多數、葯ニ逆毛アリ。雌蕊一。漿果ハ球形、黑熟シ、多種子アリ。俗ニ榊ヲ用ウ、和字ナリ。和名ハ榮樹ニテ四時常綠ナレバ云フト謂ヘリ。漢名 楊桐(蓋シ誤用)

第980圖



つばき科

もっこく　(厚皮香)

Ternstroemia japonica *Thunb.*

我邦暖地ノ山ニ生ズル常綠喬木ニシテ往々大樹ト成ル、又庭樹トシテ人家ニ栽植セラル。葉ハ有柄互生シ、全邊ニシテ長橢圓狀倒卵形ヲ成シ、鈍頭ヲ有シ、下部楔形ヲ呈ス、平滑ニシテ質厚ク、無毛ナリ。夏月、枝上ニ長梗ヲ有スル小白花ヲ開キ、下ニ向フ。綠萼五片。花瓣五片、平開ス。多雄蕊、一雌蕊。漿果ハ球形或ハ廣橢圓形ニシテ皮厚ク、開裂シテ丹赤色ノ種子ヲ露ハス。

第981圖



つばき科

はまひさかき
さかき
もっこく

第982圖



つばき科

ひめしゃら

一名　さるなめり・あからぎ

Stewartia monadelpha *Sieb. et Zucc.*

山林中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直立シ、著シキ高サニ達ス。樹皮ハ平滑ニシテ淡赤黄色ヲ帶ビ、林中ニ在テ特色ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シ、鋭尖頭ヲ有スル長卵形ニシテ鋸齒ヲ有シ、葉質稍薄クシテ裏面ニ細毛ヲ布ク。夏月、枝上ニ白色ノ有梗花ヲ腋生シ、花下ニ二片ノ葉狀苞ヲ具フ。綠萼五片。花瓣五片、下部聯合ス。單體多雄蕊、一雌蕊アリ、花柱ハ五岐ス。蒴果ヲ結ビ、五殼片ニ開裂ス。和名ハ姬娑羅ニシテなつつばきヲ誤テ娑羅樹ト云ヒ、本種ハ其樹ニ類シテ小ナル故云フ。又樹皮平滑ナル點ひやくじつこうニ似ルヨリさるすべりノ一名アリ。

第983圖



つばき科

なつつばき

一名　しゃらのき

Stewartia pseudo-Camellia *Maxim.*

山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ又往々庭樹トシテ栽植セラル。幹枝ハ通常其舊外皮剝離ス。葉ハ有柄互生シ、橢圓形ニシテ鋭頭ヲ有シ、邊緣ニ鋸齒アリ、質稍厚クシテ下面ニ絹樣ノ長毛ヲ帶ブ。夏日、腋生有梗ノ大ナル白花ヲ開ク。徑凡5cm内外アリ。花下ニ接シテ梗頂ニ二片ノ苞ヲ具フ。綠萼五片ニシテ白絹細毛ヲ有ス。花瓣五片ニシテ皺アリ、瓣裏ニ白絹毛ヲ帶ビ、邊緣ニ細齒アリ、基部ハ相聯合ス。單體ヲ成セル多雄蕊ヲ具ヘ、一雌蕊アリテ花柱ハ五岐セリ。蒴果ハ卵形ニシテ尖リ、五殼片ニ開裂ス。和名ハ夏椿ノ意ニシテ夏時ニ椿樣ノ花ヲ開ク故ニ云フ、又娑羅樹ハ之レヲ印度ノ該樹ト誤認セシニ基ク。

第984圖



つばき科

つばき　(山茶)

Camellia japonica *L.*

邦內諸州ノ山地ニ生ズル常綠喬木ニシテ其變種ハ觀賞品トシテ普ク庭園ニ栽植セラル。全體無毛ニシテ、繁密ナル綠葉ハ有柄ニシテ互生シ、橢圓形ニシテ短ク尖リ、葉緣ニ細鋸齒ヲ有シ、質厚クシテ平滑ナリ。春日、枝端ニ無柄ノ大形花ヲ着ケ、下ニ向フテ開キ、赤色ヲ呈ス。綠色ノ萼片ハ花芽ノ鱗片ト共ニ覆瓦襞ヲ成シ、花瓣五片ハ正開セズシテ下向シ、基部ハ相聯合ス。雄蕊多數單體ヲ成シテ花冠ノ基部ニ附着シ、花心ニ無毛ノ一子房アリテ花柱ハ三裂ス。蒴ハ球形ニシテ果皮厚ク、胞背開裂ヲ成シテ暗褐色ノ大ナル種子二三ヲ出ス、此種子ヨリ椿油ヲ搾取ス。自生ノ品ヲやぶつばき又ハやまつばきト稱ス、園藝品ニハ種々ノ種類アリ。和名ハ厚葉木ノ意ト云フ、又津葉木ノ義ニテ葉ニ光澤アル故云フナラントモ言ハル、椿ハ和字ニテ春盛ンニ花サク故此字ヲ作リシナリ。支那ノ椿(チン)ト混同スベカラズ。

ひめしゃら
なつつばき　しゃらのき
つばき

→ さくいん

たうつばき

Camellia reticulata *Lindl.*

支那原產ノ常綠亞喬木ニシテ往昔我邦ニ渡來セシモノナリ。觀賞品トシテ人家ニ栽植セラルルト雖ドモ世間ニ多カラズ。一見つばきト相類ス。葉ハ有柄互生シ、橢圓形ニシテ兩端尖リ、葉緣ニ細鋸齒ヲ有シ、葉面ハ脈上溝路ヲ印ス。葉質厚クシテ平滑ナリ。春日、枝端ニ無柄花ヲ開ク。萼ハ綠色ニシテ芽鱗ト共ニ覆瓦襞ヲ成シ、花瓣ハ五片或ハ多片ニシテ基部聯合シ赤色・淡紅色・帶紅白色或ハ白色ヲ呈ス。雄蕊ハ多數ニシテ單體ヲ成シ、子房ニ毛アリテ花柱ハ三裂ス。和名ハ唐椿ノ意ナリ。 漢名 南山茶(誤用)

第985圖



つばき科

さざんくゎ　(茶梅)

Camellia Sasanqua *Thunb.*

九州・四國ノ山中ニ野生スル常綠小喬木ニシテ多枝繁葉、又觀賞ノ爲メ庭園ニ栽植セラルルコト多シ。嫩枝ニ細毛アリ。葉ハ有柄互生シ、橢圓形ニシテ兩端尖リ、細鋸齒アリ、質稍厚ク、葉柄・葉裏中脈上ニ細毛アリ。花ハ枝端ニ着キテ晚秋ニ開キ、無柄ニシテ稍大形ナリ。萼ハ綠色ニシテ芽鱗ト共ニ覆瓦襞ヲ成ス。花瓣五片、倒卵形ニシテ平開シ、後チ散落ス、山地ノ者ハ白色ナレドモ園藝品ニハ種々ノ色アリ。雄蕊多數。子房一箇、細毛ヲ帶ビ、花柱三裂ス。蒴果ハ球形ニシテ表面ニ細毛アリ、三殼片ニ胞背開裂シ少數ノ暗褐色種子ヲ出シ、此種子ヨリ油ヲ採ル。和名ハ多分山茶花ヨリ轉ゼシモノナラン、然レドモ山茶花ト書キ之レヲさざんくゎト訓ズルハ非ナリ、山茶花ハ元來つばきノ名ナリ。

第986圖



つばき科

ちゃ　(茶・茗)

Thea sinensis *L.*

支那竝ニ本邦ノ原產ノ常綠灌木ニシテ多枝繁葉、嫩枝ニハ細毛ヲ帶ブ。暖地ノ山中ニハ野生アリト雖ドモ、通常ハ採葉製茶ノ爲メ栽植セラレ所謂茶園ヲ成ス。葉ハ有柄互生シ、長橢圓狀披針形ニシテ鋸齒ヲ有シ、質厚ク葉面光澤アリ、支脈間稍凸面ヲ呈ス。花ハ秋月葉間ニ腋生シ、綠梗アリテ點頭シテ開キ、蓓蕾ハ球形ヲ呈ス。元來聚繖花序ナレドモ梗上ニ一花ノモノ多シ。萼五片、深綠色、花瓣五片、白色、圓形ナリ。雄蕊多數ニシテ黃葯ヲ有シ、花柱ハ三裂ス。蒴ハ次年ノ秋ニ熟シ、扁圓ニシテ鈍三隅ヲ有シ、三殼片ニ胞間開裂ヲ成シ、暗褐色ノ大ナル三種子ヲ出ス。

第987圖



つばき科

とうつばき
さざんか
ちゃのき　ちゃ

第988圖

つばき科



たうちゃ

一名　にがちゃ

Thea sinensis *L.*
var. macrophylla *Sieb.*

ちゃノ一變種ニシテ稀ニ暖國ノ山地ニ生ズト稱スルモ、通常栽植セラルル常綠ノ灌木ニシテ、概形ちゃニ類スレドモ、枝幹粗大ニシテ葉モ亦闊大ナリ。葉ハ有柄互生シ、橢圓形ニシテ鋸歯ヲ有シ、長サ凡10cm内外、幅5cm内外アリ。晩秋、枝上葉腋ニ有梗白花ヲ開キテ點頭シ、萼•花瓣•雄蕋•雌蕋、共ニちゃノ花ニ同ジクレド稍大ナリ。果實モ亦ちゃト同ジ。嫩葉ヲ採リテ製茶シ、飲料トスレドモ味佳ナラズ。和名ハ唐茶ノ意。漢名 皐蘆(慣用)

第989圖

さるなし科



さるなし

一名　しらくちづる

Actinidia arguta *Planch.*

諸州ノ山地ニ生ズル雌雄異株ノ落葉纏繞藤本ニシテ、其莖長ク延ビテ分枝シ、其幹大ナルモノハ直徑凡15cmニ及ビ、枝ハ褐色ヲ呈ス。葉ハ粗毛アル長柄ヲ有シテ互生シ、廣卵形ニシテ尖リ、葉底ハ圓形或ハ稍心臟形ヲ成シ、邊緣ニ刺狀鋸歯ヲ有シ、硬紙質ニシテ裏面淡綠色ヲ呈ス。夏月、雄花ハ聚繖花穗ヲ腋生シテ有梗ノ數白花ヲ着ケ、五萼•五花瓣•多雄蕋アリ。雌花ハ花梗ヲ有シテ單生シ、五萼•五花瓣•一雌蕋ヲ有シ、柱頭ハ輪狀ニ多裂ス。漿果ハ稍球形ニシテ熟スレバ肉色淡綠ニシテ甘酸味ヲ有シ、食フベシ、中ニ細種子多シ。漢名 獼猴桃(誤用)

第990圖

さるなし科



またたび

Actinidia polygama *Miq.*

山地ニ生ズル雌雄雜居ノ落葉纏繞藤本ニシテ、枝條長ク伸長蔓延シ褐色ヲ呈シ、嫩條ニハ細毛ヲ帶ビ稍辛味アリ。葉ハ有柄互生シ、卵圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、圓底ニシテ尖鋸齒ヲ有ス、梢葉ハ表面特ニ白色ニ變ズ。夏月、下ニ向フテ開花シ、梅花ニ似且佳香アリ。綠色五萼片、白色五花瓣アリ。雄花ハ腋生聚繖花穗ヲ成シテ通常三花ヲ有シ、多雄蕋ヲ有シ、雌花ハ有梗獨生シテ一雌蕋アリ、柱頭ハ多裂ス、又時ニ兩性花ヲ生ズ。漿果ハ平滑ナル長楕圓形ニシテ少シク尖リ、長サ凡3cm許、黃熟シ細種子多シ、蟲ノ入リシモノ略ボ圓形ニシテ其面凹凸アリ、辛味アリ、之レヲ藥用トス。猫犬ニ之レヲ嗜ム。和名またたびハあいぬ語ノまたたむぶヨリ出デシ名稱ニシテ、またハ冬、たむぶハ龜の甲ノ意ナリ、蓋シ其蟲癭ト成リタル瘤瘡狀ノ果實ニ基キテ呼ビシ名ナラン、從來稱スル所ノ其果實を食ひ勢を得て復び旅する意ノ語原ハ採ルニ足ラズ。漢名 木天蓼(誤用)

とうちゃ　にがちゃ
さるなし　しらくちづる
またたび

→ さくいん

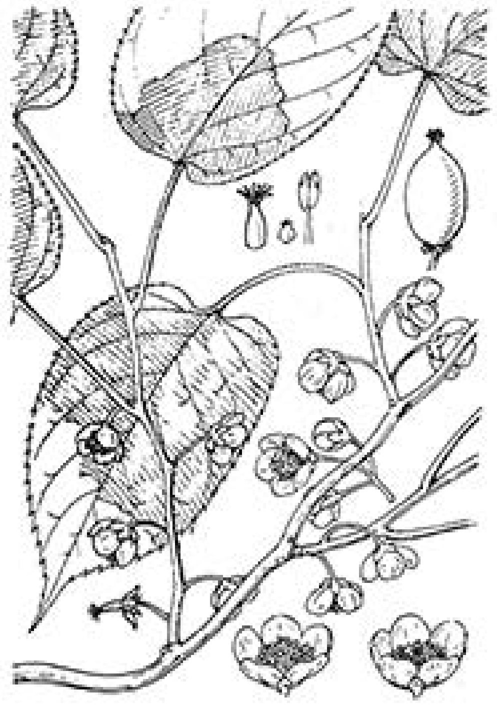
みやままたたび

Actinidia Kolomikta *Maxim.*

深山ニ生ズル雌雄異株ノ落葉纏繞藤本ニシテ、枝條繁衍シ褐色ヲ呈シ、嫩條ニハ細毛アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、卵圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、葉底ハ心臟形ヲ呈シ、葉緣ニ硬毛狀鋸歯アリ、質薄ク、梢葉ハ特ニ表面白色ヲ呈シ花後ニハ往々紅色ヲ帶ブ。夏日、開花シ、花ハ小形ニシテ小梗ヲ有シ、白色ヲ呈シ、佳香アリ。五萼片、五花瓣アリ。雄花ハ聚繖花穗ヲ成シテ多雄蕋ヲ具ヘ、雌花ハ獨生シテ雌蕋アリ、柱頭ハ多裂ス。漿果ハ長橢圓形ニシテ少シク尖リ、平滑ナリ。

第991圖

さるなし科



あをぎり　(梧桐)

Firmiana simplex *W.F. Wight.*

普通庭園ニ栽植セラルル落葉喬木ニシテ蓋シ支那ノ原產ナルベシ。樹幹直立分枝シ、高サ15m許ニ達シ、樹皮綠色ヲ呈ス、故ニあをにょろりノ俗名アリ。葉ハ大ニシテ長葉柄ヲ有シ、枝端ニ集リ着テ互生シ四出ス。掌狀ニシテ三-五裂シ、底部ハ心臟形ヲ呈シ、裂片ハ尖リ、葉裏ニハ毛ヲ帶ブ。夏日、枝頭ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ帶黃小花ヲ開キ、一花穗中雌雄花相交ル。萼五片、狹長長橢圓形ニシテ平開シ、花瓣ヲ缺如シ、雄蕋ハ花絲一筒柱トナリ、頂ニ葯ヲ着ケ、雌蕋ハ雄蕋柱ノ上部ニ立チテ尖リ、柱頭擴大ス。果實ハ乾質ノ蓇葖ニシテ成熟前早ク既ニ開裂シテ舟狀ヲ呈シ、兩緣內ニ數顆ノ球狀種子ヲ着ク。樹皮ヲ繩索ニ製シ、能ク水ニ堪ユ。所謂鳳凰ノ逗リシ樹ハ此梧桐ナリ。

第992圖

あをぎり科



のぢあふひ

Melochia corchorifolia *L.*

海濱ニ近キ地ニ生ズル一年生草本ニシテ、莖ハ高サ60cm內外、直立シテ枝ヲ分ツ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、卵形ニシテ往々淺ク三裂シ、葉緣ニ鋸歯アリテ多少毛ヲ帶ビ、柄本ニハ鍼狀托葉アリ。夏秋ノ候、枝頭ニ淡紅色ノ小花ヲ攢簇シ、花軸ニ沿フテ並ビ、花下ニ緣毛アル鍼狀ノ四苞アリ。萼ハ短鐘狀ニシテ五歯ヲ有シ、花瓣ハ五片、倒卵形ニシテ回旋襞ヲ成ス。五雄蕋ノ花絲ハ合體シ、一子房、五花柱アリ。蒴果ハ平圓形ニシテ細毛ヲ帶ビ、胞背ヲ以テ五殼片ニ開裂シ、五種子ヲ出ス。和名ハ野路葵ノ意。

第993圖

あをぎり科



みやままたたび
あおぎり
のじあおい

→ さくいん

第994圖



あをぎり科

ごじくゎ
(金錢花・夜落金錢・午時花)
Pentapetes phoenicea *L.*

印度原產ノ一年生草本。往時我邦ニ渡來シ、觀賞花草トシテ人家ニ栽培セラル。然シ近時之レヲ見ルコト殆ド無シ。莖直立シ、高サ50cm內外、單一或ハ分枝シ、毛アリ。葉ハ有柄互生シ、披針形ニシテ下部三淺裂シ、邊緣ニ粗鋸齒ヲ列シ質稍硬シ。夏秋ノ候、赤色ノ美花ヲ下ニ向テ開ク。葉腋ニ短花軸ヲ出シ、一、二ノ有梗花ヲ着ク。花徑凡3cm許。綠萼五片、卵形、銳尖頭、硬毛アリ。花瓣五片平開シ、基部聯合シ、一日ニシテ謝落ス。雄蕊二十アリ、其十五ハ完全ノ葯ヲ有シ、其五ハ不完全ニシテ赤色ノ篦狀ヲ成シ、花絲ハ合シテ筒狀ト成ル。一子房一花柱アリ。蒴果ハ圓形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ、粗毛アリ、五室ニ分レ種子多シ。和名ハ漢名ノ午時花ニ基ク。

第995圖



あふひ科

わた (草綿)
Gossypium indicum *Lam.*

一年生ノ草本ニシテ細毛ヲ帶ブ。蓋シ東亞ノ原產ナリ。畑地ニ栽培シ綿ヲ採ル、有用植物ノ一ナリ。莖ハ直立シテ疎ニ分枝シ、高サ凡60cm內外ニ達ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ柄本ニ托葉アリ、掌狀ニ三、五尖裂シ、裂片尖レリ。秋日葉腋ニ有梗花ヲ開キ花徑4cm內外アリ。花下ニ通常三齒列セル葉狀ノ三苞アリテ三角狀卵形ヲ呈シ紫色ヲ帶ブ。萼ハ小形ニシテ杯形、細綠點アリ。花瓣五片回旋襞ヲ成シ、淡黃色ニシテ花底暗赤色ヲ呈ス。又多少赤色ヲ帶ブルモノアリ、あかばなわた又ハあかわたト云フ。雄蕊ハ單體ヲ成シ多數ノ黃葯アリ。一子房、一花柱。蒴果ハ宿存苞ニ擁セラレ卵圓形、熟シテ三殼片ニ開裂シ白綿アル種子ヲ出ス。此綿ヲ紡績シ、種々ノ用途ニ充ツ。

第996圖



あふひ科

ふよう (木芙蓉)
Hibiscus mutabilis *L.*

支那竝ニ日本原產ノ落葉灌木ニシテ通常觀賞ノ爲メ庭園ニ栽植スト雖モ我邦南方ノ暖地ニハ其野生アリ。幹ハ直立分枝シ、星芒狀毛ヲ被フリ、高サ1.5–3m許アリ。葉ハ長柄アリテ互生シ、掌狀ニ三–七裂シ、裂片三角狀卵形ヲ成シテ尖リ、心臟狀底ヲ有シ、邊ニ鈍鋸齒アリ。夏秋ノ候梢上ニ腋生有梗大形ノ淡紅美花ヲ開キ一日ニシテ萎ム。花下ニ線形小苞十片アリ。萼ハ鐘狀五裂。花瓣五片、基部聯合シ回旋襞ヲ成シ縱脈アリ。雄蕊多數單體ト成リ、一子房上ノ花柱ハ超出シテ柱頭五耳ヲ成ス。蒴果ハ略球形ニシテ硬毛ヲ具ヘ、胞背ヲ以テ五殼片ニ開裂シ、種子ニ毛アリ。稀ニ白花品、八重咲品アリ、又八重咲ニシテ初メ白色後漸次紅變スルアリ、之レヲ醉芙蓉ト云フ。和名ハ木芙蓉ノ略ナリ。

第997圖



あふひ科

むくげ (木槿)
Hibiscus syriacus *L.*

支那・印度原產ノ落葉灌木ニシテ通常藩籬或ハ觀賞ノ爲メ栽植セラル。幹ハ直立シテ分枝シ灰白色ヲ呈シ、高サ凡3m許ニ達ス。葉ハ有柄互生シ、卵形ニシテ往々三尖裂シ、不齊粗齒アリ、下部ハ廣楔形ヲ呈ス。夏秋ノ間、枝上ニ腋生ノ短梗單花ヲ開ク。普通紅紫色ナレドモ、又白色、底紅ノ品アリ、又重瓣ノ者アリ。花下ニ線形ノ數小苞アリ。萼ハ鐘形、五裂。花瓣五片、回旋襞ヲ成シ、基部聯合ス。多雄蕊單體ヲ成ス。一子房上ノ花柱ハ超出シテ柱頭五耳ヲ成ス。蒴果ハ卵圓形、胞背ヲ以テ五殼片ニ開裂。種子ニ毛アリ。和名ハ木槿ノ音ニ基ク。

第998圖

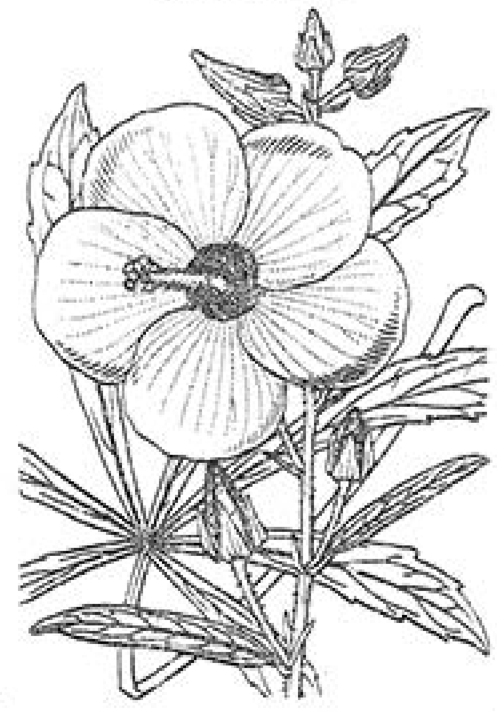


あふひ科

はまばう
Hibiscus Hamabo *Sieb. et Zucc.*

我邦西南暖地ノ海邊地ニ生長スル落葉灌木ニシテ枝多ク葉繁シ。葉ハ互生シ有柄ニシテ早落托葉ヲ有シ、倒卵狀平圓形ニシテ葉頭徵ニ尖リ底部ハ多少心臟形ヲ成ス、葉緣ニ細齒アリ、質厚ク下面ハ灰白毛密布ス。夏日、枝頭ニ徑5cm許ノ有梗黃花一二ヲ腋生ス。萼外ノ小苞ハ短ク、八乃至十片アリテ下部ハ合體シ花梗ト共ニ細毛ヲ布ク。萼ハ五裂シ、花冠ハ回旋襞ノ五瓣ニシテ漏斗狀ヲ成シ、花底暗紅色ヲ呈ス。多雄蕊ハ單體ヲ成シ、五花柱之ヲ貫テ抽出シ、暗紅色ノ柱頭ヲ有ス。蒴果ハ卵形ニシテ尖リ、細毛アリテ五殼片ニ開裂シ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ濱はうニテ濱ニ生ズルはうノ意ナリ。漢名 黃槿(蓋シ誤用)

第999圖



あふひ科

とろろあふひ (黃蜀葵)
Hibiscus Manihot *L.*
(Abelmoschus Manihot *Medic.*)

支那原產ノ一年生草本ニシテ、毛ヲ帶ビ、高サ1–1.5m許アリ。莖ハ單一ニシテ直立ス。葉ハ大ニシテ長柄ヲ具ヘ互生シ、掌狀或ハ鳥趾狀ニ五乃至九深裂シ裂片狹長ニシテ粗齒ヲ有ス。夏秋ノ候、莖梢ニ大穗ヲ成シテ大ナル淡黃色有梗花ハ側方ニ向テ開キ、下部ノ花ハ葉狀ノ苞ヲ有シ、上部ノ花ハ漸次細小ナル苞ヲ有ス、花下ノ小苞數片ハ廣披針形ニシテ萼ト同ジク後落去ス。五花瓣回旋襞ニシテ質薄ク多縱脈アリ、花底ハ暗紫色ヲ呈ス。多雄蕊單體ヲ成シ、柱頭ハ五裂シテ暗紫色ナリ。蒴ハ鈍五稜ノ長橢圓形ニシテ剛毛アリ。種子ハ猿頭ノ態アリ。根ニ粘液多シ、以テ製紙用ノ糊料ニ供ス。和名ハ此粘液ニ基ク。

第1000圖

あふひ科



もみぢあふひ

Hibiscus coccineus *Walt.*

北米原産ニシテ明治初年ニ渡來シ花草トシテ庭園ニ栽植セリ。多年生ノ木質草本ニシテ毛ナク帶白綠色ヲ呈シ、高サ1–2m許アリ。莖ハ數條叢生シテ直立ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、掌狀ニ三乃至五深裂シ、裂片ハ狹長ニシテ尖リ疎齒ヲ有ス。夏日、赤色ノ有梗大花ヲ腋生シ、側向シテ開キ、美ナリ。花下ノ小苞ハ狹長、多數。萼ハ五深裂、裂片卵狀披針形ヲ成ス。五花瓣平開シ瓣間間隙アリ、各片倒卵形ヲ呈シ下部狹窄シ基部ハ聯合ス。單體雄蕋柱ハ頗ル長ク下ハ裸出ス。柱頭ハ五枝ニ岐ル。蒴果ハ尖ル。和名ハ葉形ニ基ク。

第1001圖

あふひ科



ぶっさうげ　(扶桑)

Hibiscus Rosa-sinensis *L.*

蓋シ支那ノ原產、我邦ニハ舊ク渡來シ、觀賞品トシテ栽培ス。常綠ノ小灌木ニシテ高サ1–2.5m許、幹ハ直立、分枝シ、無毛ナリ。葉ハ有柄互生シ、廣卵形或ハ卵形ニシテ尖リ、不齊ノ粗鋸齒ヲ有シ、葉面深綠色光澤アリ、柄本ニ鍼狀線形ノ托葉アリ。夏秋ノ間、新枝ノ葉腋ニ有梗赤色ノ大形花ヲ開ク。花下ノ小苞ハ線狀披針形ニシテ尖リ數片アリ。萼ハ五裂シ、花瓣五片、回旋襞ニシテ廣漏斗形ヲ呈シ、底部ハ聯合ス。蕋體ハ赤色ニシテ斗出シ、單體蕋柱ハ上部ニ多雄蕋ヲ着ケ、花柱頭ハ五枝ニ岐レ柱頭ハ頭狀ナリ。蒴果ハ卵形、無毛。和名ハ漢名ノ一ナル佛桑ニ基キ之レニ花ヲ加ヘタルモノナリ。

第1002圖

あふひ科



ぎんせんくゎ (野西瓜苗)

一名　てうろさう

Hibiscus Trionum *L.*

中部あふりか原產ニシテ時ニ觀賞品トシテ栽植スルヲ見ル。一年生草本ニシテ高サ30–60cm許、直立或ハ斜臥シテ分枝シ、白粗毛ヲ有ス。葉ハ有柄、互生シ、三乃至五深裂ス、上部ノモノハ三深裂シテ其中片最モ長ク、裂片ニハ粗齒アリ、下部ノ葉ハ五淺裂シ、基部ノ葉ハ卵圓形ニシテ分裂セズ。夏秋ノ間、葉腋ニ淡黃色ノ有梗花ヲ出シ、午前日光ヲ受テ開キ、正午前ニ凋ム。花下ノ小苞ハ凡十一片ニシテ緣毛ヲ有シ線形ナリ。萼ハ五裂シ、膜質透明ニシテ網狀脈ニ粗毛アリ。花瓣五片、回旋襞、基部ハ聯合ス。單體雄蕋柱ハ短ク、花柱ハ頂部五枝ニ岐レ柱頭ハ頭狀ヲ成ス。蒴果ハ膨ミタル宿存萼內ニ在リ。和名銀錢花ハ其花ニ基キ、ごじくゎノ夜落金錢ニ對シテ名ケシモノ、てうろさうハ朝露草ニテ花戶ノ稱ナリ。

もみじあおい
ぶっそうげ
ぎんせんか　ちょうろそう

→ さくいん

ぼんてんくゎ　(三角楓)

Urena sinuata *L.*

暖國ニ生ズル灌木狀多年生草本ニシテ內地ニテハ九州南部ノ薩州ニ野生狀態ヲ成ス。高サ1m内外ニ達シテ多ク分枝シ、星芒狀ノ細毛ヲ圓柱狀ノ莖面ニ被フル。葉ハ有柄ニシテ互生シ線狀ノ小形托葉ヲ具ヘ、五深裂ノ掌狀葉ヲ成シ、裂片ハ倒卵形或ハ菱狀倒卵形ニシテ下部ハ狹窄シ邊緣ニ鋸齒アリ、裂片間ノ裂罅ハ鈍底ヲ有ス、深綠色ニシテ葉面特ニ淡黃綠斑ヲ印シ、兩面星芒狀細毛ヲ疎布ス。秋日、枝上葉腋ニ短柄ノ小紅花ヲ開ク。花下ノ小苞ハ五裂。萼五裂。花瓣五片ハ倒卵形ニシテ下部聯合ス。單體雄蕋花中ニ立チ、花柱ハ五條ニシテ頂部二裂シ、柱頭ハ頭狀。蒴果ハ壓扁セル球形ニシテ果面ニ硬鉤毛ヲ有シ、五室ニシテ每室一種子アリ。和名ハ梵天花ノ意、蓋シ印度花草ノ意ニテ名ケシ乎。漢名三角楓ハたうかへでト同稱ナリ。

第1003圖

あふひ科



はひあふひ

Malva rotundifolia *L.*

歐洲原產ノ多年生草本ニシテ毛ヲ帶ブ。時ニ植物園ニ見、又偶ニ人家庭園ニ栽植ス。莖ハ强ク、地中ニ深入セル根頭ヨリ發出シテ匍匐ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、腎臟狀圓形ニシテ底部心臟形ヲ呈シ、邊緣五乃至七淺裂シ、鈍鋸齒アリ。春ヨリ秋ニ亙テ葉腋ニ帶紅白色ノ有梗小形花ヲ簇生ス。花下ノ小苞ハ三片。萼ハ五裂ス。花瓣ハ五片、凹頭。單體雄蕋柱短シ。花柱多數。心皮ハ多數輪列シ、細毛アリ。此種明治年間小石川植物園ニ栽培セラル、世間ニ之レヲ種ウルモノハ固ト皆該園ノたねナリ、然レドモ今ハ稀ニ之レヲ見ルニ過ギズ。

第1004圖

あふひ科



ぜにあふひ　(錦葵)

Malva sylvestris *L.*
var. mauritiana *Mill.*

舊ク我邦ニ渡來シ今ハ普通ニ人家ニ栽植セラルル越年生草本ニシテ高サ60–90cm許アリ。莖ハ直立シ、圓柱形ヲ呈シテ綠色ナリ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、圓形ニシテ五乃至九淺裂シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ、底部ハ通常廣心臟形ヲ呈ス。五六月ノ候、葉腋ニ有梗花ヲ簇生シ、下方ヨリ梢ニ向フテ開キ進ム。花下ノ小苞ハ三片ニシテ分生ス。萼ハ綠色ニシテ五裂ス。花瓣五片、平開シ、倒心臟狀楔形ニシテ基部聯合ス、淡紫色ニシテ紫脈アリ。又白色淡紅色ノ異品アリ。單體雄蕋柱花中ニ立チ、花柱ハ絲狀ニシテ多數ナリ。心皮ハ輪列シ、宿存萼ヲ伴フ。和名錢葵ハ花形ニ基ク、而シテ漢名ニハ錢葵無シ。

第1005圖

あふひ科



ぼんてんか
はいあおい　うさぎあおい
ぜにあおい

第１００６圖



あふひ科

ふゆあふひ　(葵・冬葵)

古名　あふひ

Malva verticillata *L.*

今我邦庭園ニハ敢テ之ヲ見ズ唯海濱ノ地ニ歸化植物ノ姿ト成リテ生存スルニ過ギズ是レ往時渡來品ノ殘存種ナリ。元來舊世界ノ北溫帶丼ニ亞熱帶地ニ廣ク生ゼル種ニシテ莖ハ圓柱形ヲ呈シテ直立シ、高サ凡60-90cm許アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、五乃至七掌狀淺裂ヲ成シ五乃至七條ノ主脈アリ、裂片短廣鈍頭ニシテ鈍鋸齒アリ。春夏秋ニ亙リテ短小梗アル淡紅小花ヲ開キ葉腋ニ簇生ス。小苞ハ三片ニシテ分立シ小ニシテ廣線形ヲ呈ス。萼ハ五裂シ、裂片廣三角形ヲ成ス。花瓣ハ五片、凹頭。單體雄蕋柱ハ短ク、花柱ハ絲狀白色、十條許アリ。心皮ハ輪列シ、宿存萼ノ內部ニ在リ。和名ハ漢名ノ冬葵ニ基キ冬葵ハ冬月ニ苗アル者アルヨリ名ク、又單ニあふひト云フ、あふひハ日ヲ仰グニテ日ニ向フ意ナリ。往時ハ藥用植物トシテ栽培シ、其實ヲ冬葵子ト稱ス。朝鮮丼ニ支那ニテハ蔬トシテ之ヲ圃ニ作リ、朝鮮ニテハあうく(阿郁)ト云フ。皺縮葉ヲ有スル一變種ヲをかのりト云ヒ、農家時ニ之ヲ作リ其葉ヲ食用トス、をかのりハ陸海苔ノ意ニシテ其葉ヲのりニ比セシナリ。

第１００７圖



あふひ科

あふひもどき

Malvastrum tricuspidatum *A.Gray.*

北亞米利加ノ原產ニシテ、今日ハ殆ンド我邦ニ見ズ、元ト小石川植物園ニ栽植シアリタリ。越年生ノ草本ニシテ粗毛ヲ帶ビ、高サ凡60-90cm許アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、葉ハ有柄互生シ、卵狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、邊緣ニ不齊ノ鋸齒アリ、支脈ハ羽狀ヲ成ス。秋日、葉腋ニ一、二短梗ノ小黃花ヲ開ク。小苞ハ線狀披針形ニシテ三片アリ。萼ハ鐘狀五裂、裂片ハ三角形ニシテ花瓣ヨリ長ク、緣毛アリ。單體雄蕋柱ハ短ク、花柱ハ八乃至十二。心皮ハ輪列、刺狀突起三アリ。

第１００８圖



あふひ科

たちあふひ　(蜀葵)

一名　はなあふひ

Althaea rosea *Cav.*

小亞細亞(或ハ支那)ノ原產ニシテ、通常人家ニ栽植シ其花ヲ賞ス。大形ノ越年生草本ニシテ高サ2.5m內外アリ。莖ハ圓柱形、綠色ニシテ毛ヲ帶ビ、高ク直立ス。葉ハ長柄ヲ具ヘテ互生シ、圓形ニシテ底部心臟形ヲ呈シ、五乃至七淺裂シテ邊緣ニ鋸齒アリ。六月梅雨ノ候葉腋ニ短梗アル大形美花ヲ着ケ、順次ニ開キ上リ、梢ニ至テハ長キ花穗ヲ成ス。小苞ハ七八片ニシテ下部聯合ス。萼ハ五裂。花瓣五片、回旋襞、紅・濃紅・淡紅・白・紫等ノ花色アリ、又重瓣アリ。單體雄蕋柱ニ葯密集シ、花柱ハ一ニシテ上部多數ニ細分ス。心皮ハ輪列ス。昔時民間ニテ往々あふひト呼ビシハ此品ヲ指スコト多シ。

ふゆあおい　あおい
えのきあおい　あおいもどき
たちあおい　はなあおい

→ さくいん

第１００９圖



あふひ科

はなあふひ

Lavatera trimestris *L.*

地中海附近地原產ノ一年生草本ニシテ花草トシテ作ラレ高サ凡30-60cm許、毛ヲ帶ブ。莖ハ直立ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、上部ノ葉ハ數淺裂シ、中部ノ葉ハ心臟形、下部ノ葉ハ腎臟狀圓形、何レモ葉緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、葉脈ハ掌狀ナリ。夏時、莖梢ノ葉腋ニ長柄アル淡紅色ノ美花ヲ開ク。小苞ハ三片ニシテ基部ハ聯合ス。萼ハ五裂。花瓣五片、回旋襞ヲ成ス。單體雄蕋柱ハ短ク、一花柱ハ上部多裂ス。

第１０１０圖



あふひ科

いちび　(商麻)

一名　きりあさ

Abutilon Avicennae *Gaertn.*

印度原產ニシテ舊ク支那ヨリ我邦ニ入リ、往々圃ニ作レドモ時ニ自生狀態ト成リテ人家附近ノ荒地ニ見ルコトアリ。一年生ノ大草本ニシテ密軟毛ヲ被フリ、高サ1.5m內外ニ達ス。莖ハ圓柱形、綠色ニシテ直立シ上部ニ分枝ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、心臟圓形ニシテ葉頭ハ遽ニ銳尖ト成リ、邊緣鈍鋸齒アリ。夏秋ノ間、梢上葉腋ニ有梗小黃花ヲ開キ、五裂萼、五花瓣、單體雄蕋アリ。果實ノ心皮多數輪列シ頂ニ外方ニ指ス尖アリ、熟後暗色ヲ呈ス。種子ハ有毛。國ニヨリ之レヲごさいばト云ヘドモ眞正ノごさいば(五菜葉)ハあかめがしはナリ。

第１０１１圖



あふひ科

うきつりぼく

Abutilon megapotamicum
St. Hil. et Naud.

南米暖地ノ原產ニシテ溫室ニ見ル常綠ノ觀賞小灌木。長サ1.5m內外ニシテ枝ハ細長ナリ。葉ハ有柄ニシテ托葉ヲ具ヘ、互生シ、披針狀卵形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、淺キ心臟狀底ヲ成シ、不齊ノ鈍狀鋸齒ヲ具フ。夏月、葉腋ニ各一有梗花ヲ出シテ下垂ス。萼ハ短筒狀ニシテ稜アリ赤色ヲ呈シ、花瓣ハ黃色ニシテ超出ス。雄蕋雌蕋ハ花外ニ斗出シ、花容宛トシテふくしあ花ノ狀アリ。和名ハ浮釣木ノ意ニシテ其空中ニ浮テ釣下リタル花態ニ基ク。

はなあおい
いちび　きりあさ
うきつりぼく

→ さくいん

第1012圖



しなのき科

らせんさう

Triumfetta japonica *Makino.*

一年生ノ直立有毛草本ニシテ我邦暖地ノ荒レシ畑地等ニ生ズ。莖ハ圓柱形ニシテ高サ約ソ1m內外アリ、皮ハ纖維質ナリ。葉ハ有柄互生シ、鋭尖頭アル卵形ニシテ底部稍心臟形ヲ呈シ、葉緣ニ鋸齒ヲ具ヘ、質薄ク、基脈三條ヲ成シ、小形托葉アリ。秋月、葉腋外ニ聚繖花穗ヲ成シ、小黃花ヲ密着ス。萼五片、狹長、頂ニ近ク刺毛アル小突起アリ。花瓣五片。雄蕊十、雌蕊一アリ。蒴果ハ球形ニシテ鈎刺毛ヲ滿布シ、能ク他物ニ附着ス。和名ハ羅氈ノ意ニシテ其毛アル果實ニ基ク。

第1013圖



しなのき科

からすのごま

Corchoropsis tomentosa *Makino.*

一年生草本ニシテ山野ニ生ジ、莖痩長ナル圓柱形ニシテ分枝シ、細軟毛ヲ布キ、高サ60cm內外アリ。葉ハ互生シ、鈍頭卵形ニシテ不齊ノ鈍鋸齒ヲ有シ、兩面細軟毛ヲ被フリ、葉柄本ニ小形托葉アリ。秋月、葉腋ニ黃色ノ有梗花ヲ開キ下向ス。萼片披針形ニシテ外面ニ星芒毛ヲ布ク。花瓣五片、倒卵形。十雄蕊アリテ蕊間ニ狹長ナル五片アリ。雌蕊ハ一、子房ニ毛アリ。蒴果ハ狹長、長角形ニシテ細毛ヲ被フリ、三室三殼片多種子ニシテ開裂スレバ之曲セル中軸見ハル。和名ハ其種子ヲ烏ノ食フ胡麻ニ見立テシモノ。漢名 田麻(誤用)

第1014圖



しなのき科

つなそ (黃麻)

一名　いちび (同名アリ)

Corchorus capsularis *L.*

印度原產ノ一年生草本ニシテ畑ニ栽培セラル。莖高サ1m以上ニ成長シ、眞直ナル圓柱形ニシテ葉ト共ニ毛ナシ。葉ハ互生シ、長橢圓狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ、粗鋸齒アリ、底部兩側ニ各一ノ尾狀裂片ヲ有シ、葉柄本ニ鍼狀托葉アリ。夏秋ノ候、小黃花數箇葉腋ニ集着ス。五萼片、五花瓣、多雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ球形、縱ニ十溝ヲ有シ、皺アリ、五室ニシテ五殼片ヲ有シ、每室少數ノ種子ヲ含ム。莖ノ纖維ヲちうとト稱シ、之レヲ利用ス。

らせんそう
からすのごま
つなそ　いちび

しなのき

Tilia japonica *Simk.*

山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ往々巨大ニ成長シ、繁ク分枝シ毛ナシ。葉ハ互生シテ長柄ヲ具ヘ、圓狀心臟形ニシテ尖リ、鋸齒アリ、洋紙質ニシテ毛ナク、只裏面脈腋ニ褐毛アリ。夏月開花シ帶黃色、香アリ、繖房狀聚繖花穗ハ長梗ヲ具ヘテ腋生シ、下向シ、狹舌形ノ葉狀苞一片ヲ着ク。花ハ小形。五萼片、五花瓣、多雄蕊、一雌蕊、不熟雄蕊片五アリ。核果小球形ニシテ短細毛密布ス。樹皮ヲ剝ギテ利用ス。和名ハ其皮ノシナシナスル故謂フナラント云ヒ、又皮色白ケレバしなハしらノ轉ナリトモ云フト雖モ、元來しなハ「結ブ・縛バル・括クル」ノ意アルあいぬ語ヨリ出デシ者ナリ。

第1015圖



しなのき科

ぼだいじゅ

Tilia Miqueliana *Maxim.*

支那原產ニシテ昔時筑前ニ渡リ爾後全國ニ擴マリ往々寺院ニ栽エアリ。落葉喬木ニシテ往々巨幹ヲ成シ繁ク分枝シ小枝ニハ細毛ヲ密布ス。葉ハ有柄互生シ卵圓形ニシテ尖リ葉底ハ歪斜狀心臟形ヲ成シ裏面ハ葉柄ト共ニ灰白色ノ細毛ヲ密布ス。夏月開花シ淡黃色ニシテ香アリ。繖房狀聚繖花穗ハ長梗ヲ具ヘテ腋生シ、下向シ、狹舌形ノ葉狀苞ヲ伴フ。花ハ小形ニシテ五萼片、五花瓣、多雄蕊、不熟雄蕊五片、一雌蕊アリ。核果ハ小球形ニシテ細毛ヲ密布ス。此樹眞正ノ菩提樹ニ非ザレドモ舊クヨリ其名ヲ冒シテ今日ニ至レリ。

第1016圖



しなのき科

おほばぼだいじゅ

Tilia Miyabei *Jack.*

(=T. Maximowicziana *Shiras.*)

東北諸州ヨリ北海道ニ亘テ見ル落葉喬木ニシテ時ニ大樹ト成リ、小枝ニ細毛ヲ密布ス。葉ハ有柄互生シ、圓形ニシテ急ニ尖リ、底部ハ多少歪斜ナル心臟形或ハ截形ヲ呈シ、鋸齒アリテ葉裏ハ細毛ヲ密生シ白色ヲ帶ブ。夏月開花シ、香アリ。繖房狀聚繖花穗ハ長梗ヲ具ヘテ腋生シ、下向シ、狹舌形ノ葉狀苞ヲ伴フ。花ハ小形淡黃色ニシテ香アリ。五萼片、五花瓣、多雄蕊、不熟雄蕊片五、一雌蕊アリ。核果ハ小球形ニシテ細毛ヲ密布ス。樹皮ノ纖維ヲ利用ス。

第1017圖



しなのき科

しなのき
ぼだいじゅ
おおばぼだいじゅ

第1018圖

もがし科



もがし

一名 づくのき・しらき・はぼそのき・しいどき
誤稱 ほるとのき

Elaeocarpus decipiens *Hemsl.*
(=Prunus elliptica *Thunb.*;
E. elliptica *Makino.*)

暖地ニ生ズル常綠喬木ニシテ往々大樹ト成リ高サ約ソ20m、幹徑60cm許ニ達ス。葉ハ互生有柄、一見やまももニ近キ外觀ヲ有シ、時々綠葉中ニ赤變セル老葉ヲ雜エ、狹長ナル長橢圓形或ハ倒披針形ニシテ長サ6–12cm許、兩端尖リ低鈍鋸齒アリテ生時稍軟ク乾時革質ト成リ全ク無毛平滑、裏面中脈ノ兩側支脈腋ニ特殊ノ膜嚢アリ、中脈ハ裏面ニ隆起シ往々紅紫色ヲ呈ス。總狀花序ハ殿葉後ナル前年枝ニ腋生シ、細長ニシテ六月小白花ヲ開ク。萼ハ五片、綠色廣披針形ニシテ尖ル。花瓣亦五片、倒卵狀楔形ニシテ上部剪裂ス。雄蕋ハ多數アリテ短花絲ヲ有シ、葯ハ細長クシテ先端瓣裂シ細毛アリ。果實ハ核果ニシテ橢圓形ヲ成シ長サ15mm內外、兩端鈍圓形、初メ綠色、冬ニ入リ熟シテ黑碧色ヲ呈シ、核ハ大ニシテ表面ニ皺アリ。從來一般ニ之レヲほるとのきト稱ヘシハ誤ニシテ、此名ハおりーぶ卽チ齊墩果ニ對シテ呼ビシ者ナリ。和名もがしハ隱州ノ方言、其意未詳、づくのき其意不明、しらきハ材白キヲ以テ白木ノ意乎、はぼそのきハ葉狹長ナルヲ以テ葉細の木乎、しいどきハ其意未詳。漢名 膽八樹(誤用)

第1019圖

ぶだう科



のぶだう (蛇葡萄)

Ampelopsis heterophylla *Sieb. et Zucc.*

到ル所ノ山野ニ多ク生ズル落葉攀緣藤本ニシテ莖ハ長ク成長シ、巨大ナル者ハ直徑凡4cmニ達シ、節アリテ稍之曲シ、褐色皮アリ。葉ハ有柄互生シ、略ボ圓形ニシテ底部心臟形ヲ呈シ、三裂乃至五裂シ、或ハ深裂スル者アリ、鋸齒ヲ有シ、無毛或ハ裏面有毛ナリ。卷鬚ハ葉ニ對シテ出テ兩岐ス。夏月、有梗ノ聚繖花穗ヲ葉ニ對出シ、兩岐シテ綠色多數ノ兩性小花ヲ攢着ス。萼ハ殆ド截形。五花瓣、五雄蕋、一雌蕋アリ、花盤ヲ有ス。漿果ハ小球形、白・紫・碧色ヲ呈シ、敢テ食ニ中ラズ。和名ハ野ニ在ル葡萄ノ意、又野葡萄ノ漢名アリ。

第1020圖

ぶだう科



びゃくれん (白蘞)

一名 かがみぐさ

Ampelopsis japonica *Makino.*
(=A. serjaniaefolia *Bunge.*)

支那原產ノ攀緣蔓本ニシテ葉ニ對生セル卷鬚ヲ有シ、莖ハ冬月ハ枯ル。根ハ塊ヲ成シ、卵形ニシテ數顆束在ス。葉ハ有柄互生シ、掌狀ニ五全裂、最外ノ裂片ハ小形ニシテ三裂シ、次列竝ニ中央小葉ハ羽狀或ハ掌狀裂ヲ成シ、裂片ハ楔形ニシテ通常粗齒ヲ有ス、葉軸ハ有翼ニシテ節アリ。有梗ノ聚繖花穗ハ葉ニ對生シ、夏月淡黃色ノ兩性小花ヲ攢簇シテ開ク。萼ハ五齒形。五花瓣、五雄蕋、一雌蕋、一花盤アリ。漿果ハ小球形ニシテ白・紫・碧色ヲ呈ス。根ヲ藥用トス。享保年中ニ渡來ス。

ほるとのき　もがし
のぶどう　ざとうえび
びゃくれん　かがみぐさ

うどかづら

Ampelopsis leeoides *Planch.*

我邦南方暖地ニ生ズル落葉藤本ニシテ其蔓長ク延ビ、徑2cm許ノ太サト成リ、往々氣根ヲ垂ル。兩岐セル卷鬚アリテ葉ト對生ス。葉ハ有柄互生シ、大形ニシテ羽狀或ハ再羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形或ハ長卵形ヲ呈シテ尖リ、葉緣ニ粗鋸齒アリ。夏月、莖頂ニ聚繖花穗ヲ成シテ綠黃色ノ兩性小花ヲ集メ着ク。萼ハ五齒ヲ成シ、五花瓣、五雄蕋、一雌蕋、一花盤アリ。漿果ハ小球形ニシテ赤熟ス。和名ハ其葉うどノ葉ニ似タルヨリ名ク。

第1021圖



ぶだう科

やぶがらし (烏蘞苺)

一名 びんばふかづら

Cissus japonica *Willd.*

隨處ニ多キ多年生攀緣草本ニシテ毛ナク、地下莖ハ熾ンニ長ク地中ニ横走シ處々ニ萌出ス。綠紫色ノ莖ハ稜アリテ縱マヽニ他ノ草木上ニ蔓延シ、之レヲ覆フニ至ル。葉ト對生セル卷鬚アリ。葉ハ有柄互生シ、鳥趾狀複葉ニシテ質軟ナリ、五小葉アリテ短柄ヲ有シ、卵形或ハ長卵形ニシテ粗鋸齒アリ、中央小葉ハ他ヨリ大ナリ。夏月、有梗ノ繖房樣聚繖花ヲ葉ニ對シテ出シ、第一枝ハ三岐シ、多數ノ淡綠小花ヲ集メ開ク。萼ハ截形。四花瓣、四雄蕋、一雌蕋アリテ花盤ハ丹赤色ナリ。漿果ハ球形ニシテ黑熟ス。和名ハ藪枯しニテ盛ニ繁茂シ、藪ヲ枯スノ意。貧乏蔓ハ他ノ植物ノ上ニ繁リテ之レヲ枯死セシメ、其家爲メニ貧乏ト成ルノ意ナリ。

第1022圖



ぶだう科

つた (常春藤)

一名 なつづた　古名 あまづら

Parthenocissus tricuspidata *Planch.*

日本及ビ支那ノ產ニシテ岩壁・石垣・壁面・山林等ニ生ズル落葉攀緣藤本ニシテ、莖ノ經歷巨大ナル者ハ徑凡4cm許ニ達スルアリ。卷鬚ハ葉ニ對シテ出デ、小形ニシテ分枝シ、枝端ニ圓形吸盤ヲ具ヘ他物ニ吸着シテ離レズ。葉ハ鋸齒アリテ有柄互生シ、長枝ノ者ハ卵形、或ハ二、三裂シ、或ハ三小葉複葉ヲ成シ、短枝ノ者ハ三裂シテ裂片尖リ、葉柄殊ニ長ク、短枝端ニ二葉アリ。秋落葉ノ際ハ葉片先ヅ落チ、後チ葉柄落ツ。夏日、短花穗ヲ短枝端ニ出シ、黃綠色ノ兩性小花ヲ集着ス。萼ハ截形。花瓣五片、雄蕋五、雌蕋一。漿果ハ小球形ニシテ紫黑色ニ熟シ、落葉尙殘存ス、食用トナラズ。往昔此幹ノ液汁ヲ採リ、甘味料ヲ製セリ。葉ハ秋ニ紅葉ス、所謂つたもみぢナリ。蔦ヲ此種ニ用ウルハ非ナリ、又地錦ノ漢名モ中ラズ。和名つたハ傳フノ意ト謂ハル。

第1023圖



ぶだう科

うどかずら
やぶがらし　びんぼうかずら
つた　なつづた　あまずら

第１０２４圖



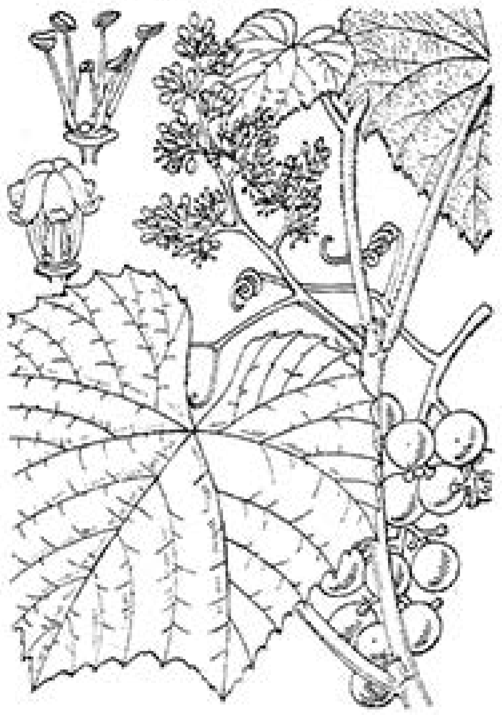
ぶだう科

ぶだう（葡萄）

Vitis vinifera *L.*

あじあ西部地方ノ原産ニシテ今ハ世界ニ廣ク栽培セラルル落葉攀緣藤本ナリ。莖ハ葉ニ對出スル卷鬚ヲ以テ攀衍シ長ク延ビ、舊莖ハ稍平扁、經年ノ者ハ可ナリ巨大ト成ル。枝ハ節アリテ多少之曲シ、嫩條ニハ毛アリ。葉ハ有柄互生シ、掌狀ニ淺裂シ、底部ハ心臟形ヲ呈シテ鋸齒アリ、裏面ニ綿毛ヲ密布ス。初夏、新枝ノ葉ニ對シテ圓錐花穗ヲ出シ、黃綠小花ヲ攢簇ス。萼ハ輪狀截形。花瓣ハ五、頂著合シ、基部ヨリ開キ離レテ落ツ。雄蕋五、花絲間ニ蜜槽體アリ。漿果ハ房ヲ成シテ下垂シ、球形多汁ニシテ褐紫色ニ成熟シ、甘味生食スベク或ハ葡萄酒ヲ釀造ス。果中ニ二、三ノ種子アリ。和名ぶだうハ葡萄ノ字音ヨリ出デ、葡萄ハ蒲桃ヨリ來リ蒲桃ハ大宛國ノ土言Budawニ基ヅケル音譯字ナリ。

第１０２５圖



ぶだう科

やまぶだう

Vitis Coignetiae *Pulliat.*

山中ニ生ズル大形ノ落葉攀緣藤本ニシテ莖ハ長ク成長シテ葉ニ對出セル卷鬚ヲ以テ他樹ノ上ニ繁衍シ、經年ノ者ハ其幹徑數cmアリテ濃褐色ヲ呈シ、枝ハ節アリテ多少之曲シ、嫩條ニハ褐毛アリ。葉ハ有柄互生シ、大形ニシテ三、五尖角アル圓形ヲ成シ、底部ハ心臟形ヲ呈シ、葉緣ニ低尖鋸齒アリ、葉裏ハ茶褐色ノ綿毛ヲ密布ス。秋ハ能ク紅葉ス。花ハ小形黃綠色ニシテ葉ニ對出セル有梗ノ圓錐花穗ニ攢簇シ、花穗下部ノ梗上ニ往々一卷鬚アリ。萼ハ輪形。花瓣五、頂合シ、下部分離シ、花托ヨリ離レ落ツ。雄蕋五、花絲間ニ蜜槽アリ。漿果ハ房ヲ成シテ下垂シ、豌豆大ノ球形ニシテ黑熟シ、食フベシ。和名ハ山葡萄ノ意。漢名 蘡薁（誤用）

第１０２６圖



ぶだう科

えびづる（蘡薁）

Vitis Thunbergii *Sieb. et Zucc.*

山野ニ普通ナル雌雄異株ノ攀緣藤本ニシテ莖ハ葉ニ對出セル卷鬚ニ由テ攀登シ、舊莖ハ褐色ヲ呈シ、稍平扁ニシテ節アリ、多少之曲ス。嫩枝ハ白毛アリ。葉ハ有柄互生シ、心臟狀圓形ニシテ三－五裂シ、時ニ深裂シ、葉緣ニ鋸齒アリ、表面無毛、裏面ハ白色或ハ淡褐色綿毛ヲ密布ス。小ナル有梗圓錐花穗ハ葉ニ對出シ、淡黃綠色ノ小形花ヲ密簇シ、夏月開花ス。梗上ニハ往々一卷鬚ヲ具フ。萼ハ輪形。花瓣五、頂部合一シ、下部分離シ、花托ヨリ離レ落ツ。雄蕋五、雌花ノ者ハ不熟。雌蕋一、雄花ノ者ハ不熟。漿果ハ小キ房ヲ成シ、小球形ニシテ黑熟シ、食フベシ。和名ハえび蔓ノ意、えびかづらハ本品ノ古名、後チ葡萄ノ名ト成ル。

ぶどう　よーろっぱぶどう
やまぶどう
えびづる　えびかずら

→ さくいん

ぎゃうじゃのみづ

一名　さんかくづる

Vitis flexuosa *Thunb.*

山地ニ見ル落葉攀緣藤本ニシテ雌雄異株ナリ。莖ハ葉ニ對出セル卷鬚ヲ以テ攀登シ、嫩條ニ毛ナシ。葉ハ有柄互生シ、卵圓形或ハ三角狀卵形ニシテ粗鋸齒アリ、兩面ニ毛ナシ、稚本ノ者ハ時ニ深裂ス。夏月、葉ニ對シテ小ナル有梗ノ圓錐花穗ヲ出シ、淡黃綠色ノ小花ヲ攢着ス。萼ハ輪形。花瓣五、頂合シ下離ル。雄蕋五、雌花ノ者ハ不熟。雌蕋一、雄花ノ者ハ不熟。漿果ハ小球形ニシテ小キ房ヲ成シ黑熟シ食シ得。漢名 葛藟・千歲藟（共ニ誤用）

第１０２７圖



ぶだう科

けんぽなし（枳椇）

Hovenia dulcis *Thunb.*

山野ニ見ル落葉喬木。高聳シ凡17m許ニ達シ、枝條長シ。葉ハ有柄互生、廣卵形ニシテ尖リ、鋸齒アリ、圓底或ハ多少心底ヲ呈シ、基部ハ三脈上部ハ羽狀脈ヲ有シ、毛ナク或ハ下面ニ多少之レ有リ。夏月小枝端ニ繖房狀花穗ヲ成シテ淡綠色小花ヲ攢簇ス。萼片五。花瓣五。雄蕋五、花瓣ニ卷擁セラル。雌蕋一、三花柱。核果ハ球形、無毛（變種ニ有毛ノ者アリ、けけんぽなし var. tomentella *Makino* ト云フ）、短梗ヲ以テ肉質ニ肥大セル花穗枝ニ着キ、光澤アル堅硬種子ヲ藏ス。此肉質枝ハ甘味アリテ小兒之レヲ食ス。初冬ノ候此肉質ハ小枝ヲ連ネテ地ニ落ツ。和名ハ蓋シ手棒梨ノ意ニテ其形狀癩病患者ノ手ノ如ケレバ云フナラン、處ニヨリてんぽなしノ一名アリ、又支那ニモ癩漢指頭ノ名アリ、和名ヲ玄圃梨ノ意トスルハ非ナラン。

第１０２８圖



くろうめもどき科

くろうめもどき

Rhamnus japonica *Maxim.*

山野ニ生ズル雌雄別株ノ落葉灌木ニシテ高サ1.5–6mニ達シ、針狀ニ變ゼル枝ヲ有シ、樹皮ハ平滑ナリ。葉ハ有柄對生或ハ略ボ對生シ、卵形或ハ橢圓形ニシテ尖リ、下部ハ楔形ヲ呈シ、葉緣ニ鈍鋸齒ヲ有ス、羽狀脈ヲ有シ、下部ノ支脈ハ長ク上走ス。夏日、葉腋ニ淡黃綠色ノ有梗小花ヲ束生ス。萼四片。花瓣四片、細小。雄花ニ四雄蕋、雌花ニ一雌蕋アリ、柱頭二岐ス。核果ハ小球形ニシテ黑熟ス、中ニ二核アリ。漢名 鼠李（誤用）

第１０２９圖



くろうめもどき科

ぎょうじゃのみず　さんかくづる
けんぽなし
くろうめもどき

→ さくいん

第1030圖



くろうめもどき科

くろつばら

一名 なべかうじ・おほくろうめもどき・うしころし(同名アリ)

Rhamnus dahurica *Pall.* var. nipponica *Makino.*

(＝Rh. nipponica *Makino.*)

中部以北ノ山野向陽ノ地ニ生ズル落葉灌木或ハ小喬木。枝梗開直ニシテ更ニ小枝ヲ岐テ、枝端ハ往々變ジテ刺ト成ル。葉ハ有柄ニシテ對生シ、披針狀長橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形、長サ3–16cm、幅2–5cm許、先端短ク尖リ、細鈍鋸齒緣ヲ有シ、稍革質ニシテ表面ハ暗綠色ヲ呈シ稍光澤アリ、裏面ハ淡色、支脈ハ兩側各四乃至七條傾上シ、細脈ハ鮮明ナリ、線形ノ早落托葉ヲ有ス。雌雄異株。雄花叢ハ一乃至十八花アリ。雌花叢ハ一乃至三花ヨリ成リ、共ニ新條ノ下部ニ腋出シ、雄花ハ葉柄ヨリ稍長ク、雌花ハ葉柄ヨリ稍短シ。萼ハ四裂シ、裂片ハ狹卵形、略ボ鋭頭。花瓣亦四片黃綠色ヲ呈シ、雌花ニ在テハ發育不全ナリ。雄花ノ雄蕋ハ四數ニシテ且併セテ發育不全ノ雌蕋ヲ具フ。雌花ノ子房ハ球形、二乃至三室、花柱二乃至三、且併セテ發育不全ノ雄蕋ヲ有ス。果實ハ球形、徑8mm內外、熟シテ黑色ト成リ、通常二個ノ分核ヲ有シ、核內ニ種子アリ。和名黑つ棘ハ黑の棘ニシテ黑實ノ生ルばらノ意ナリ。なべかうじ其意詳カナラズ。

第1031圖



くろうめもどき科

くろかんば

Rhamnus costata *Maxim.*

山林中ニ生ズル雌雄別株ノ落葉灌木ニシテ高サ6m內外ニ達ス。葉ハ大ニシテ短柄ヲ有シ、多クハ對生シ、倒卵狀長橢圓形ニシテ短ク尖リ、細鋸齒ヲ具フ、上面無毛、下面ハ脈上ニ細毛アリ、羽狀支脈ハ多數アリテ斜メニ平行シ、著シク見ユ。夏日、黃綠小花ヲ開キ、束生セル長梗ヲ具ヘ、雄花ハ數箇、雌花ハ少數ナリ。萼四片。花瓣四片、細小。雄花ハ四雄蕋、不熟雌蕋一。雌花ハ一雌蕋、柱頭二岐、不熟雄蕋四。核果ハ長梗ヲ具ヘ、小球形、黑熟ス。和名ハ黑樺ノ意ニシテ其平滑ナル樹皮ハ薄ク横ニ剝ゲル事しらかんばニ似テ其色暗褐色ナレバ云フ。

第1032圖



くろうめもどき科

いそのき (三黃)

Frangula crenata *Miq.*

山地或ハ原野ノ濕地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ1.5–3m內外ニ達ス。葉ハ有柄互生シ、長橢圓形或ハ倒卵形ニシテ葉頭ハ急尖、葉底ハ圓形或ハ鈍形、葉緣ニ細鋸齒アリ、裏面ニ細毛ヲ有ス。夏日、葉腋ニ短梗ヲ出シ、梗頂ニ繖形ヲ成シテ小梗アル黃綠小花ヲ開キ、其數十箇內外アリ。萼ハ五片、細毛アリ。花瓣五片、細小。雄蕋五。花托ハ皿狀ヲ呈ス。核果ハ小球形ニシテ三核ヲ有シ、初メ綠色、次ニ紅紫色ト成リ、遂ニ黑熟ス。和名ハ或ハ水邊ニ生ズルニ基キ磯の木ト名ケシ乎。

なつめ (棗)

Zizyphus Jujuba *Mill.* var. inermis *Rehd.*

歐洲南部、あじあノ南部・東部ノ原產ニシテ通常人家ニ栽植セラルル無毛ノ落葉灌木或ハ小喬木。高サ10m許ニ達シ、往々刺ヲ有シ、小枝ハ往々二三條節上ニ束生ス。葉ハ極テ短キ葉柄ヲ具ヘテ小枝ニ互生シ羽狀葉ノ態アリ、卵形或ハ長卵形ニシテ鈍頭或ハ鋭頭、底部ハ鈍形ニシテ左右多少不等形ヲ呈シ、葉緣ニ鈍鋸齒アリ、平滑硬質ニシテ三主脈ヲ有シ、晚秋小枝ト共ニ落ツ。夏日、淡黃色ノ數小花ヲ葉腋ニ簇生シ、短梗アリテ短聚繖花穗ヲ成ス。萼・花瓣・雄蕋共ニ五數、雌蕋一。核果ハ橢圓形平滑、初メ綠色、後黃褐色ト成リ硬キ一核アリ。生食シ、或ハ藥用トシたいさう(大棗)ト稱ス。和名ハ夏芽ニテ遲ク初夏ニ芽ヲ出ス故名ク。

第1033圖



くろうめもどき科

くまやなぎ (紫羅花・蛇藤・黃鱔藤)

Berchemia racemosa *Sieb. et Zucc.*

山野ニ生ジ、無毛落葉ノ纏繞灌木ニシテ長ク延ビ、枝ハ平滑ニシテ細長ナル圓柱形ヲ成シ、强靱ニシテ往々紫綠色ヲ呈シ、幹ノ大ナルモノハ數cmノ徑アリ。葉ハ有柄互生シ、卵形或ハ卵狀橢圓形ニシテ短ク尖リ、葉底ハ圓形ヲ呈シ、全邊ニシテ滑澤ナリ、支脈ハ斜ニ相排ビ平行セリ、葉柄本ノ內部ニ細托葉アリ。夏日、小枝梢ニ腋生幷ニ頂生ノ圓錐花穗ヲ成シテ小白花ヲ攢簇ス。萼五片、卵狀披針形ニシテ尖リ、五花瓣、細小。五雄蕋、一雌蕋アリ。核果ハ橢圓形、赤小豆大、平滑、綠色ヨリ黃紅色ト成リ、遂ニ黑熟ス、往々小兒採リ食フ。枝ニテ馬鞭ヲ作リ用ウルコト故實ナリト云フ。和名ハ熊柳ノ意ニテ其レガ山中ニ生ジ其莖强キ故熊ト云フナラン。

第1034圖



くろうめもどき科

みやまくまやなぎ

Berchemia pauciflora *Maxim.*

深山ニ生ズル無毛ノ落葉小灌木ニシテ高サ1–2m許。枝ハ細長强靱ニシテ稍之曲ス。葉ハ有柄互生シ、卵圓形全邊ニシテ鈍頭圓底、葉質薄ク平滑ナリ、葉柄本ニ托葉二片アリ錐形ニシテ尖レリ。夏日、小枝梢ニ小形ノ圓錐花穗ヲ成シ、綠白色ノ小花ヲ攢着ス。萼五片。花瓣五片、細小。雄蕋五、雌蕋一。核果ハ長橢圓形、平滑、黑熟ス。和名ハ深山熊柳ノ意ナレドモ本種ハ直立本ニシテ蔓性ナラズ。

第1035圖



くろうめもどき科

第1036圖



くろうめもどき科

ひめくまやなぎ

Berchemia lineata *DC.*

臺灣幷ニ琉球ニ野生セル無毛落葉ノ半纒繞灌木ニシテ枝條細長繁密ナリ。葉ハ小形繁密ニシテ小枝ニ互生シ、極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、柄本ニ細微ナル鍼狀托葉アリ、卵形或ハ圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、全邊ニシテ裏面帶白色ヲ呈シ、羽狀ノ支脈ハ斜メニ平行ス。花ハ夏秋ノ候ニ開キ、小形白色ニシテ腋生シ或ハ頂生ノ小圓錐花穗ヲ成ス。萼五片ニシテ尖リ、五花瓣細小、五雄蕊、一雌蕊アリ。核果ハ橢圓形ニシテ遂ニ黑熟ス。

第1037圖



くろうめもどき科

ねこのちち

Rhamnella franguloides *Weberb.*

九州•四國•紀州•伊勢等ノ暖地ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ凡10m許。葉ハ有柄互生シ、倒卵狀長橢圓形ニシテ尾狀銳尖頭ヲ有シ、圓底ニシテ細鋸齒アリ、無毛ニシテ羽狀脈ハ斜ニ平行シ、托葉ハ小形ナリ。夏日、葉腋ニ短梗ヲ出ダシ、梗頂ニ黃白色ノ有梗小花ヲ簇着ス。萼五片。花瓣五、細小。雄蕊五。雌蕊一、皿狀花盤アリ。核果ハ長橢圓形ニシテ半熟者ハ黃色、成熟シテ黑色ト成ル、中ニ一核アリ。和名ハ猫の乳(頭)ノ意ニテ果實ノ狀ニ基ク。

第1038圖



くろうめもどき科

はまなつめ　(鐵蘺芭)

Paliurus ramosissimus *Poir.*

暖地諸州ノ海邊ニ見ル落葉灌木ニシテ高サ3m內外、枝繁ク葉密ナリ。小枝ハ之曲シ、嫩キ者毛アリ。葉ハ短柄ヲ具ヘテ互生シ、卵形ニシテ凹頭ヲ有シ、葉緣ニ細鈍鋸齒ヲ有シ、表面平滑、裏面ハ嫩時多少ノ毛アリ。三主脈縱通シテ葉裏ニ隆起シ、支脈ハ密ナリ。托葉ハ針形ヲ呈ス。花ハ細小、淡綠色ニシテ腋生セル短梗ノ頂ニ相集ル。萼五片、有毛。花瓣五片、小形。五雄蕊、一雌蕊アリ。果實ハ乾質、頂ハ平坦ニシテ邊緣薄クシテ三耳ヲ成シ、半球形ニシテ開裂セズ、面ニ細毛アリ。和名ハ濱棗ノ意ナリ。

ひめくまやなぎ
ねこのちち
はまなつめ

→ さくいん

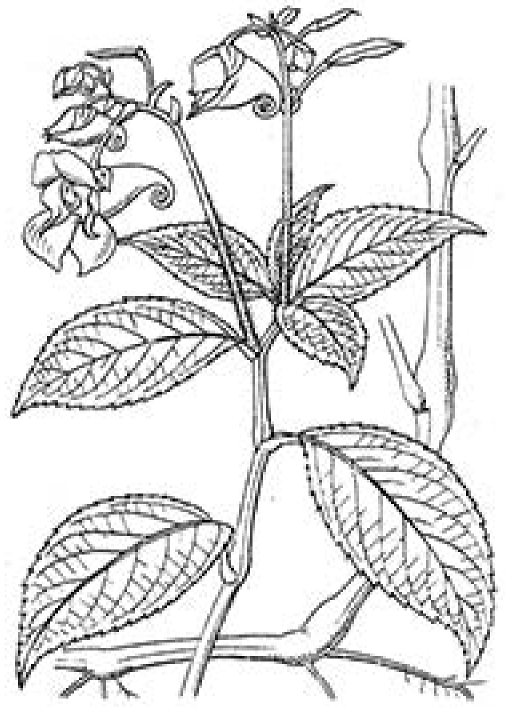
つりふねさう

一名　むらさきつりふね

Impatiens Textori *Miq.*

山麓或ハ原野ノ濕洳地ニ生ズル一年生ノ柔軟ナル草本ニシテ高サ凡 50cm 內外アリ。莖ハ直立分枝シ、多汁質ニシテ平滑無毛、紅紫色ヲ呈シ、節ハ膨腫ス。葉ハ有柄互生シ、廣披針形ニシテ尖リ、鋸齒アリ、葉本ハ楔狀銳形ヲ呈ス。秋月、莖梢ニ三四條ノ花梗ヲ抽キ、紅紫色ノ腺毛アリ。梗上部ハ小形苞アル總狀花穗ヲ成シテ數花ヲ着ケ吊下ス。紅紫色ニシテ花下ニ萼片アリ、左右ノ兩瓣大ニシテ距ハ膨レ、後方ニ長ク橫出シテ紫斑點在シ、其尖端囘卷セリ。五雄蕊ハ其葯連合シ、一雌蕊アリ。蒴ハ瘦紡錘形、熟スレバ果皮彈裂シテ種子ヲ飛バス。和名ハ釣船草ノ意ニシテ花形ニ基ク。漢名 野鳳仙花•坐拏草(誤用)

第1039圖



ほうせんくゎ科

きつりふね　(輝菜花)

一名　ほらがひさう

Impatiens noli-tangere *L.*

山中ノ濕地ニ生ズル無毛柔軟ナル一年生草本ニシテ高サ50cm內外アリ。莖ハ直立分枝シ、平滑多汁質ニシテ節ハ膨起シ、大ナル者ハ莖本ノ徑2cm餘ニ及ブ。葉ハ有柄互生シ、狹長ナル長橢圓形ニシテ短ク尖リ、下ハ銳形ヲ成シ、粗鋸齒アリ、質薄ク、軟ナリ。夏日、葉腋ヨリ細キ花梗ヲ出シ、三-四ノ黃色花ヲ着ケ吊下ス。下ニ萼アリ、左右ニ大ナル花瓣アリ、距ハ膨レテ後方ニ橫出シ尖端彎曲ス。五雄蕊アリテ葯連合シ、一雌蕊アリ。蒴ハ狹長ニシテ兩端尖リ、熟スレバ果皮彈卷シ種子ヲ飛バス。和名ハ黃釣船ノ意、又法螺貝草ハ花形ニ基ク。此種初メ能ク閉鎖花ヲ出ス。漢名 水金鳳(誤用)

第1040圖



ほうせんくゎ科

ほうせんくゎ　(鳳仙花)

Impatiens Balsamina *L.*

印度馬來幷ニ支那ノ原產ナレドモ今ハ世界ニ普ク培養セラルル無毛柔軟ナル一年生草本ニシテ高サ60cm內外アリ。莖ハ直立シ、往々疎ニ分枝シ、多肉ニシテ圓柱形ヲ呈シ、下部ノ節ハ往々膨起ス。葉ハ有柄互生シ、披針形ニシテ尖リ、下部ハ狹楔形ヲ呈シ、葉緣鋸齒アリ、葉柄ニ細腺アリ。花ハ有梗ニシテ二三腋生シ顯著ニシテ花色種々アリテ夏秋ノ間葉間ニ開キ、下垂シテ橫方ニ向フ、左右相稱ニシテ下ニ萼アリ、又兩方ニ大ナル花瓣アリ、距ハ花後ニ斗出シテ下曲ス。五雄蕊アリテ葯ハ連合シ、一雌蕊アリテ子房ニ毛アリ。蒴ハ稍尖リタル橢圓形ニシテ細毛ヲ帶ビ、熟スレバ彈開シテ黃褐色ノ種子ヲ飛バス。和名ハ漢名ノ字音ナリ。

第1041圖



ほうせんくゎ科

つりふねそう　むらさきつりふね
きつりふね
ほうせんか

第 1042 圖

あをかづら科



あわぶき

Meliosma myriantha *Sieb. et Zucc.*

山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ノ高サ10m内外ニ達シ、小枝ハ褐色ニシテ細毛ヲ帶ブ。葉ハ有柄互生シ、長橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ短ク尖リ、基部ハ鋭形ヲ呈ス、葉縁ニ鋸齒ヲ有シ、羽狀ノ支脈ハ斜ニ多數相排ビ、兩面多少細毛ヲ帶ブ。夏月、枝頂ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シテ分枝シ極メテ多數ノ小白花ヲ密簇ス。萼片五。花瓣五片、外ノ三片ハ完全ニシテ圓形、内ノ二片或ハ時ニ三片ハ線形ヲ成ス。雄蕊ハ五、其三箇ハ鱗狀ヲ成シ、他ノ二箇或ハ稀ニ三箇ハ完全ナリ。雌蕊ハ一。核果ハ小球形ニシテ赤熟ス。和名ハ泡吹ノ意ニシテ枝ヲ切リ火ニ燃ス時ハ切口ヨリ盛ンニ泡ヲ吹キ出ス故ニ名ク。

第 1043 圖

あをかづら科



みやまはうそ

Meliosma tenuis *Maxim.*

山地ノ林中ニ見ル落葉灌木ニシテ高サ凡3m許、枝條長クシテ細毛ヲ帶ブ。葉ハ有柄互生シ、倒長卵形ニシテ尖リ、下部狹窄シテ稍楔形ヲ呈シ、葉縁ニ尖鋸齒ヲ有シ、葉質薄クシテ柔ナリ。羽狀ノ支脈ハ稍多ク斜ニ平行セリ。夏日、枝端ニ圓錐花穗ヲ成シ、多數ノ帶黃色小花ヲ着ケ、下ニ撓メリ。萼三四片。花瓣五、外ノ三片ハ圓形、内ノ二片ハ鱗狀ヲ成ス。雄蕊五、内完全ナル者二ニシテ他ノ三ハ鱗狀ヲ呈ス。雌蕊ハ一。核果ハ小球、熟シテ暗紫色ヲ呈ス。和名ハ深山ははそノ意ニシテ其葉ははそ卽チこなら葉ニ似タル故名ク、はうそハははそノ今日ノ發音ナリ。

第 1044 圖

あをかづら科



やまびは

Meliosma rigida *Sieb. et Zucc.*

暖國ノ山林ニ生ズル常綠小喬木ニシテ高サ7m許ニ達シ、嫩枝ハ褐色ノ短綿毛ヲ密布ス。葉ハ有柄ニシテ枝條ノ梢部ニ互生シ、長倒卵形或ハ長橢圓形ヲ成シ、葉頭急尖シ、下部ハ漸ク狹窄シテ楔形ヲ呈シ、粗ナル尖鋸齒ヲ具ヘ、革質ニシテ裏面ニハ葉柄ト同ジク褐毛ヲ有ス。夏月、枝端ニ圓錐花穗ヲ成シ、多數ノ細白色花ヲ攢簇ス。花ハ殆ンド無柄。萼片五、褐毛密布ス。花瓣五片、其三片大ニシテ圓形、他ノ二片小形。雄蕊五、其二完全。雌蕊一。核果ハ小球形ニシテ赤熟ス。　伊勢神宮ニテひのきト摩擦シ發火セシム。和名ハ山枇杷ノ意ニシテ葉形ノ類似ヨリ斯ク名ク。

あわぶき
みやまほおそ　みやまははそ
やまびわ

→ さくいん

あをかづら

Sabia japonica *Maxim.*

九州ニ生ズル落葉纏繞藤本ニシテ新枝條ハ綠色ヲ呈シ屈曲セリ。葉ハ有柄互生シ全邊ナル卵狀橢圓形ニシテ短尖頭ヲ有シ葉底ハ鈍形ナリ、革質ニシテ光滑、深綠色ヲ呈シ、落葉後、葉柄ノ基部莖上ニ殘留シ、短キ刺狀ヲ成シ頂端微シク二岐セリ。春日葉ニ先チテ一二ノ黃色有梗花ヲ腋生シ、下ニ數鱗片アリ。萼片五、小形。花瓣五。雄蕊五、雌蕊一アリ。核果ハ雙生或ハ一箇發育シ、熟シテ青色ト成ル。和名ハ青葛ノ意ニテ青ハ莖ノ綠色ニ基ク。漢名 清風藤(誤用)

第 1045 圖



あをかづら科

もくげんじ　(欒華)

一名　せんだんばのぼだいじゅ

Koelreuteria paniculata *Laxm.*

支那•朝鮮ノ產ナレドモ亦我邦但馬•越前幷ニ周防ノ一小島ニ野生シ海邊ノ地ニ見ル、然レドモ通常ハ栽植セラル。落葉亞喬木ニシテ高サ10mニ達シ、枝上ニ羽狀及再羽狀ノ有柄複葉ヲ互生シ、小葉ハ卵形ニシテ短ク尖リ、短小葉柄ヲ具ヘ、不齊鋸齒ヲ有シ、又ハ不齊ニ缺刻ス。夏月枝端ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シ、多數ノ黃色小花ヲ開キ、中心ニ紅采アリ。花ハ不齊形。萼ハ不齊五深裂。花瓣四片、狹長ニシテ上方ヲ指シ、基部ハ上反セル附飾片ヲ成ス。花盤ハ上緣鈍齒ヲ有ス。雄蕊八、花絲長ク、一雌蕊アリ。蒴果ハ洋紙質ノ囊狀、三殼片。種子ハ球形、堅硬、黑色、往々數珠トス。和名ハ木槵子ノ字音ヨリ來リシモノナレドモ元來此木槵子ハむくろじノ名ナレバ本品ニ用ウルハ非ナリ。

第 1046 圖



むくろじ科

むくろじ　(無患子)

Sapindus Mukurossi *Gaertn.*

山林中ニ生ジテ高聳シ或ハ人家ニ栽植スル落葉喬木ニシテ高サ17mニ達ス。葉ハ大形ニシテ有柄互生シ、羽狀複葉ニシテ小葉ハ廣披針形、全邊ヲ成シ、底部ハ左右不等形ニシテ極メテ短キ小葉柄ヲ具ヘ、質稍硬ク葉軸ト共ニ總テ綠色ヲ呈ス。夏日枝端ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ無柄淡綠色小花ヲ攢簇シ、穗軸幷ニ穗枝ニ細毛ヲ有ス。花ニ雌雄アリ。萼片花瓣各四-五片。雄花ニハ八-十ノ雄蕊發達シ、雌花ニハ一雌蕊發達ス。果實ハ一心皮發達シテ球形ト成リ、成熟スレバ黃色或ハ褐黃色ト成リテ稍橢圓形ノ堅硬黑色ノ一種子ヲ藏ス。之レヲ羽子ノ球ニ使用シ、果皮ハ往時石鹼ノ代用トセリ。和名ハもくげんじノ木欒子ヨリ出デシト云フ。

第 1047 圖



むくろじ科

あおかずら
もくげんじ　せんだんばのぼだいじゅ
むくろじ

第1048圖

むくろじ科



ふうせんかづら

Cardiospermum Halicacabum *L.*

北米ノ原産ニシテ蔓性ノ一年生草本ヲ成セドモ元來ハ多年生草本ナリ。莖ハ細長ク、長サ數mニ達シ無毛或ハ稍有毛。葉ハ有柄互生シ、二回三出又ハ二回羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ小柄アリ卵形又ハ卵狀披針形、鋭尖頭、鋭鋸齒アリ。夏日、腋出ノ花梗ハ通常葉ヨリ長ク、頂ニ少數ノ花ヲ着ケ、其下ニ對生スル二本ノ卷鬚アリ、花ハ小形ニシテ白色。蕚片ハ四、外者ノ二片ハ稍小形。花瓣ハ四、大小不同。花中ノ一側ニ花盤アリ。雄蕋ハ八。子房ハ三室、果實ハ膨脹セル蒴果、各室ニ黑色ノ球形種子ヲ有シ一側ニ心臟形ノ白點アリ。和名風船蔓ハ西洋ノ俗名 Balloon-Vine ニ基キシ名稱ニシテ其空中ニ懸リ且膨レシ果皮ヲ有スル果實ノ見立テナリ。此一變種ニこふうせんかづら (var. microcarpum *Benth.*)アリ、果實小ナリ、琉球ニ之レヲ見ル。

第1049圖

とちのき科



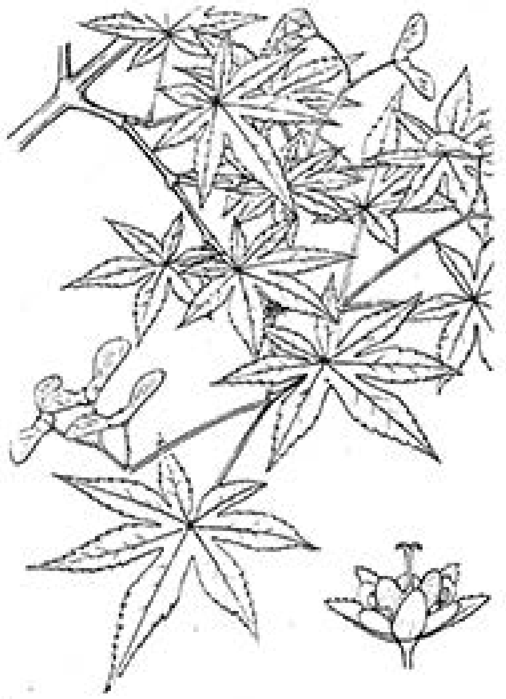
とちのき

Aesculus turbinata *Blume.*

山地ニ自生スル落葉喬木ニシテ周圍2m 高サ30m內外ノ大木ト成ルモノ多シ。又時ニ人家ニ植エラレ、又近時ハ街路樹ニ用キルコトアリ。葉ハ掌狀複葉ニシテ對生、小葉ハ五-七、倒長卵形又ハ倒卵狀長楕圓形ニシテ下方ノ者ハ小ナレドモ上部ノ者ハ長サ30cm、幅12cmニ達シ、基部ハ楔狀、先頭ハ急ニ鋭尖ト成ル、支脈ハ殆ド平行シ多數アリ、邊緣ハ不齊重鈍鋸齒、上面ハ無毛ナレドモ下面ハ赤褐色ノ軟毛生ズ。花ハ五月頃大ナル圓錐花序ヲ成シテ開ク。單性又ハ兩性花ニシテ、雄花ハ七雄蕋一退化雌蕋、兩性花ハ七雄蕋一雌蕋ヲ有ス。蕚ハ鐘狀ニシテ不齊ニ五裂、花瓣ハ四箇ニシテ亦不齊ナリ。雌蕋ハ著シク花蕚ヨリ挺出ス。果實ハ倒圓錐形ニシテ三裂ス。種子ハ光澤アル赤褐色ノ種皮ヲ有シ、食料トモナル。和名とちノ意義不明。漢名 天師栗竝ニ七葉樹(共ニ誤用)。橡・栃ナドハ俗用字。

第1050圖

かへで科



たかをかへで

一名　もみぢ・いろはかへで

Acer palmatum *Thunb.*

山地ニ自生スルモ多ク人家ニ栽植セラルル落葉喬木ナリ。葉ハ對生シ稍圓形ニシテ掌狀ニ五-七裂シ、底部ハ心臟形又ハ截狀心臟形ヲ成ス、裂片ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭、鋭鋸齒アリ、幼時柔毛ヲ帶ブルト雖モ長ズレバ殆ド無毛ト成ル。葉柄ハ細長ニシテ無毛ナリ。春時、暗紅色ノ小花ヲ開キ繖房狀又ハ複總狀花穗ヲ成シ葉ト共ニ出ヅ。蕚・花瓣共ニ五片、雄蕋八本ヲ有ス。翅果ハ無毛ニシテ小サク、翅ノ長サ1cm內外アリ。秋時其葉紅葉シ美觀ヲ呈シテ賞セラレ、又非常ニ多クノ園藝品種アリテ觀賞品トシテ愛セラル。和名高雄かへでハ城州高雄山ニ多ケレバ云ヒ、同山ハ古來紅葉ノ名所ナリ、かへでハ蛙手ノ意ニシテ其葉狀ニ基キ、又此種ノ紅葉他ニ優レタルヲ以テ特ニもみぢノ名ヲ以テ呼ブニ至レリ。漢名 楓丼ニ槭樹(共ニ誤用)。雞冠木及ビ雞頭樹ハ共ニ日本製ノ名ナリ。

ふうせんかずら
とちのき
たかおかえで　もみじ　いろはかえで　いろはもみじ

→ さくいん

やまもみぢ

Acer palmatum *Thunb.* var. Matsumurae *Makino.*

中部以北ノ山地ニ生ズル喬木ニシテ高サ5-10mニ達ス。枝ハ多數分岐シ平滑ニシテ細シ。かへで(いろはかへで)ニ似タレドモ其對生セル葉ハ長柄ヲ有シテ掌狀ヲ成シ、心臟狀底ヲ有シ、長サ6-8cmニ達シ七乃至九尖裂シ、裂片ハ尾狀鋭尖ノ楕圓狀卵形或ハ卵狀披針形、邊緣ニハ不齊ノ鋭齒牙ヲ刻ミ、時ニ稍重鋸齒或ハ缺刻狀鋸齒アリ、秋ニ入レバ紅化ス。花序ハ繖房樣ノ圓錐花序ニシテ春日新葉ヨリ僅ニ先チテ新梢ニ頂生シ、稍下垂ス。花ハ小形、雄花ト兩全花トヲ有シ、雄蕋ハ八箇、葯ハ黃色、蕚片ハ五箇、披針形ニシテ濃紅色、花瓣亦五箇、楕圓形ヲ呈シ、淡紅色ナリ。雌蕋ノ下部ハ短翅ヲ有スル一子房アリ、有毛ノモノ多シ。翅果ハ大形ニシテ翅ノ長サ2cmヲ超エ、互ニ鈍角ヲ成ス。此種ハ葉ノ裂片廣闊ナルヲ以テ普通ノかへでト區別シ得。

第1051圖

かへで科



ちりめんかへで

一名　きれにしき

Acer palmatum *Thunb.* var. dissectum *Maxim.*

かへでノ一變種ニシテ庭園ニ栽植シテ觀賞セラレ、未ダ曾テ其野生ノ樹ヲ見ズ、多分其母種ノ枝變リナラン。高サ2m內外ノ灌木狀ヲ成シ、枝極廣ク四方ニ擴ガリ多少下垂ス。葉ハ枝上ニ對生シテ細長ナル葉柄ヲ具ヘ、葉面掌狀ヲ成シテ七-十一片ニ深裂シ、褐紫色ヲ呈スルヲ常トス。裂片ハ線狀披針形ニシテ狹長ナル鋭尖頭ヲ有シ、底部ハ狹窄シテ柄樣ヲ成シ、多數ノ小羽片ニ深裂シ、小羽片ニハ細尖齒ヲ具フ。花ハ新葉ト共ニ出デ、翅果ハ秋ニ熟スレドモ其狀敢テかへでト異ナルコトナシ。和名縮緬かへでハ其細裂セル葉狀ニ基ク。

第1052圖

かへで科



はうちはかへで

一名　めいげつかへで

Acer japonicum *Thunb.*

山地ニ生ズル落葉亞喬木ニシテ小枝ハ其皮面ニ粘着性アリ。葉ハ對生シ大ニシテ圓形、掌狀ヲ成シテ九-十一片ニ淺裂シ、底部ハ心臟形ヲ成ス。裂片ハ卵形ニシテ鋭尖頭、重鋸齒緣。幼時兩面ニ白色綿毛ヲ密生スルモ、長ズレバ上面ハ殆ド無毛ト成リ、下面ハ葉脈ニ沿ヒ、特ニ基部ニ於テ白色綿毛ヲ有スルニ至ル。葉柄ハ短ク、初メ白色綿毛ヲ密生ス。花ハ春日葉ト共ニ出デ、暗紅色ニシテ繖房狀ヲ成シ、花軸・花梗ニ綿毛ヲ密生シ、長ズレバ毛稍稀少ナリ。蕚片・花瓣五、雄蕋八アリ。翅果ハ鈍角ヲ成シテ開キ、稍無毛又ハ綿毛ヲ被ル、翅ハ長サ2cm、幅7-10mmアリ。和名ハ羽團扇かへでノ意ニシテ其葉狀ニ基ク。名月ハ鮮カニ照セル秋ノ月ニシテ、是レガ爲メ其月光ニテ落葉スル紅葉モ能ク認メ得ルト云フ意ニテ此ク名ク。

第1053圖

かへで科



やまもみじ
ちりめんかえで　きれにしき
はうちわかえで　めいげつかえで

第1054圖

かへで科



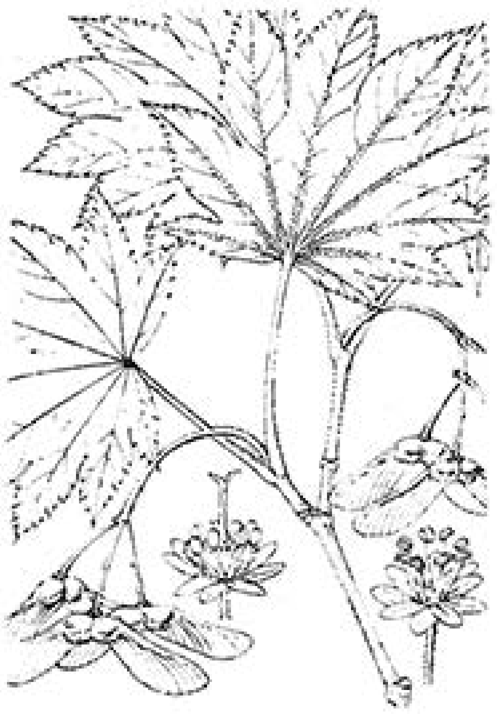
まひくじゃく

Acer japonicum *Thunb.*
var. Heyhachii *Makino.*
(=A. Heyhachii *Matsum.*)

はうちはかへでノ變種ニシテ觀賞品トシテ庭中ニ愛植セラルル落葉灌木ナリ。葉ハ有柄對生シ綠色ヲ呈ス。圓形ニシテ底部ハ心臟形ヲ成シ、掌狀ニシテ殆ンド基部ニ至ルマデ九-十三深裂シ、裂片ハ篦狀倒披針形ヲ成シ底部ハ楔狀ニシテ狹窄シ、上部ハ缺刻狀ニ分裂シテ其裂片ハ邊緣重鋸齒ヲ有ス。上面ハ長毛散在スト雖モ、下面ニハ特ニ葉脈ニ沿ヒテ密生スル白色ノ長毛ヲ有ス。葉柄ハ葉面ヨリ短ク亦白毛ヲ有ス。花ハ新葉ト共ニ出デ、翅果ハ秋ニ熟ス、共ニ其母種はうちはかへでト異ナル所ナシ。和名ハ舞孔雀ノ意ニシテ其葉狀ニ由ル。種名ノ Heyhachii ハ平八ト云フ人名ニ基ク、此人ハ蓋シ武州秩父地方ノ植木屋ナリシト聞キシ様ナリ。

第1055圖

かへで科



こはうちはかへで

一名　いたやめいげつ

Acer Sieboldianum *Miq.*

山地ニ自生スル落葉喬木。葉ハ對生シ有柄ニシテ掌狀、七-九裂。裂片ハ卵形鋭頭、邊緣ハ鋭鋸齒又ハ重鋸齒。底部ハ截狀心臟形。長幅各6-8cmアリ。幼時ハ上面毛散生、下面白色綿毛ヲ被ルト雖モ長ズレバ上面漸ク無毛、下面ハ脈ニ沿ヒテ白毛ヲ殘ス。葉柄ハ幼時ハ白毛密生スレドモ成長後ハ稀少ト成ル。花ハ白黃色ニシテ繖房狀ヲ成シ、春日葉ト共ニ出ヅ。花軸及ビ小花梗ニ毛密生ス。萼片花瓣各五。雄蕊八。翅果ハ稍無毛、殆ド一直線ヲ成シ、翅ハ長サ1-1.5cm、幅5-8mmアリ。和名ハ小羽團扇かへでノ意ニシテ羽團扇かへでニ比シ其葉小ナルヲ以テ名ク。

第1056圖

かへで科



おほいたやめいげつ

Acer Shirasawanum *Koidz.*

本州中部ノ深山ニ生ズル落葉喬木。高サ5-10mニ達シ、樹幹ハ灰色ナリ。葉ハ圓腎形ヲ呈シテ幅8cm許、無毛ノ長柄アリテ對生ス。掌狀ニ九乃至十一尖裂シ、裂片間ノ彎入ハ狹ク、裂片ハ卵狀披針形、下部全邊、上半部ニハ重鋸齒アリ。表面ハ平坦ニシテ無毛平滑ナレドモ裏面脈腋ニ白毛叢アリ。質稍厚キ膜質ナリ。花ハ新條ノ枝端ニ繖房狀ニ出デ、小苞ヲ缺如シ全ク毛ナク、株ヲ異ニシテ完全花ト雄花トヲ生ズ。萼片花瓣共ニ卵形、稍同形ナレドモ前者ハ紅紫色、後者ハ黃白色ヲ呈ス。雄蕊ハ八箇。子房ニハ密毛ヲ生ジ、花柱ハ無毛、先端ハ二岐ス。翅果ハ翅短ク無毛ニシテ平開スル者多シ。

まいくじゃく
こはうちわかえで　いたやめいげつ　きばなはうちわかえで
おおいたやめいげつ

ひなうちはかへで

Acer tenuifolium *Koidz.*

中部ノ山地ニ生ズル落葉小喬木。高サ5m内外。葉ハ細キ長柄アリテ對生シ、圓形、深心臟底、九乃至十一尖裂或ハ稍深裂シおほいたやめいげつニ似タレドモ、小形ニシテ長サ4-5cm、其質甚ダ菲薄ニシテ裂片ハ披針形ノ缺刻狀ノ重鋸齒ヲ刻ミ、裂片間ノ彎入ハ先端圓キヲ以テ別ツベシ。果穗ハ枝端ニ生ジ多クハ單ニ一果ヲ頂生スルノミ。翅果ハ廣ク平開シ無毛ナルコト亦相似タリ。

第1057圖

かへで科



あさのはかへで

一名　みやまもみぢ

Acer argutum *Maxim.*

高サ7-10mニ達スル落葉喬木ニシテ山地ニ自生ス。葉ハ有柄對生シ、卵狀圓形ニシテ長サ10cm幅7cmニ達スル者アリ、多ク五-七裂シ、其狀麻ノ葉ニ似タルアリ、上部ノ三裂片ハ特ニ大キク卵狀三角形ヲ呈シ重鋸齒緣ヲ成ス、表面ハ無毛ナレドモ裏面ハ短絨毛ヲ疎生ス、底部ハ心臟形ヲ成ス。葉柄ハ葉面ト同長又ハ之レヨリ長ク、短毛ヲ疎生ス。花ハ淡黃色ニシテ萼片・花瓣・雄蕊各四アリテ春時葉ト同時ニ出デ、短總狀ヲ成セドモ成熟スルニ從ヒ長サ15cm許ノ穗狀ト成ル。双翅果ハ長サ約4cmニ達シ、其開度一直線ニ近ク、果梗ト共ニ全ク無毛ナリ。和名麻の葉かへでハ葉狀ニ基ク。

第1058圖

かへで科



をがらばな

一名　ほざきかへで

Acer ukurunduense *Trautv. et Mey.*
(=A. spicatum *Lam.*
var. ukurunduense *Maxim.*)

深山ニ自生スル落葉小喬木。葉ハ有柄對生シ、卵狀圓形、五-七裂、底部ハ心臟形又ハ心臟狀圓形、裂片ハ卵形鋭頭、邊緣ハ缺刻狀齒牙、長幅各10-15cm、上面ハ稍無毛ナレドモ、下面ハ稍粉白ヲ帶ビ毛多ク、特ニ葉脈ニ沿ヒテ淡褐色ノ絨毛ヲ密生ス。葉柄ハ葉面ト稍同長或ハ之レヨリ長ク、亦毛アリ。花序ハ總狀ニシテ斜上、多花ヲ有シ柔毛多ク、夏月ニ開花ス。花ハ黃綠色ニシテ萼片・花瓣五、雄蕊八アリ、翅果ハ鋭角ヲ成シテ開キ、短毛ヲ被ル、翅ハ長サ15mm、幅7-8mmアリ。和名麻幹花ノをがらハ其材質軟カクシテ麻ノ幹ニ似タル故云フ。

第1059圖

かへで科



ひなうちわかえで
あさのはかえで　みやまもみじ
おがらばな　ほざきかえで

→ さくいん

第 1060 圖

かへで科



みねかへで

Acer Tschonoskii *Maxim.*

山地ニ自生スル落葉ノ小喬木、葉ハ有柄ニシテ對生シ、掌狀ニシテ五尖裂シ、裂片ハ卵狀披針形又ハ卵形ニシテ鋭尖頭、邊緣ハ缺刻狀ニシテ重鋸齒ヲ有ス。兩面殆ド平滑ナレド、下面ノ底部ニ於テ赤色ノ毛生ズ。長幅各 6–7cm。葉柄モ赤色ノ毛ヲ生ジ、葉面ヨリ短シ。花ハ夏月ニ開キ、帶紅黃色ニシテ短總狀ヲ成シ、萼片花瓣各五、雄蕋八アリ。翅果ハ殆ド直角ヲ成シテ開キ、無毛、翅ハ薄ク、長サ 2cm、幅1cm アリ。こみねかへでニ似タルモ、萼・花瓣ハ二倍程長ク、翅果ノ翅廣クシテ直角ヲ成ス事等ニヨリテ區別セラル。和名ハ峰かへでノ意ニシテ高山ニ生ズルニ由リ名ク。本種ハ山ノ下方ニ見ズ。

第 1061 圖

かへで科



こみねかへで

Acer micranthum *Sieb. et Zucc.*

山地ニ生ズル亞喬木。葉ハ有柄ニシテ對生シ、五掌狀ニシテ稍深ク裂ケ、裂片ハ卵狀披針形ニシテ先端尾狀鋭尖ヲ成シ、邊緣ハ重鋸齒、底部ハ心臟形ヲ成ス。上面ハ無毛ナレドモ下面ニ於テハ主脈、特ニ脈腋ニ褐紅色ノ毛アリ。長サ 6–9cm、幅 5–8cm。葉柄ハ葉面ヨ. 短ク褐色毛ヲ粗生ス。花ハ夏月ニ開キ、帶紅黃色ニシテ總狀花序ヲ成シテ着キ、極メテ小サク、徑僅ニ 3mm 許、萼片・花瓣各五、雄蕋八。翅果ハ鈍角又ハ一直線ニ近ク開キ、平滑、翅ハ膜質ニシテ長サ2cm内外、幅7mm内外アリ。和名ハ峰かへでニ似テ花實共ニ小ナルニ由テ名ケラレシナリ。

第 1062 圖

かへで科



うりかへで

一名 めうりのき

Acer crataegifolium *Sieb. et Zucc.*

落葉灌木ニシテ山地ニ生ジ、高サ 3m 内外。葉ハ有柄ニシテ對生シ、卵狀披針形ニシテ先端ハ尾狀鋭尖ヲ成シ、底部ハ圓形ニシテ心臟狀ヲ成ス、長サ 7–10cm、幅 4cm 内外ニ達シ、邊緣ニ小鈍鋸齒ヲ有ス、上面ハ綠色無毛ナレドモ、下面ハ粉白、殆ド無毛ナレドモ中脈及ビ中脈ト側脈ノ合スル處ニ赤褐色ノ毛茸ヲ生ズ。葉ハ時ニ三淺裂シテさんざしノ葉ノ如クナルコトアリ。葉柄ハ葉面ヨリ短ク、全ク無毛ナリ。花ハ淡黃色ニシテ萼片花瓣各五、雄蕋八アリ、五月頃新葉ト共ニ總狀ヲ成シテ開ク。翅果ハ無毛ニシテ殆ド平開シ、兩端ノ長サ 4.5cm ニ達ス。和名瓜かへでハ其枝ノ膚色きうりナドノ瓜ノ色ト同ジキ故云フ。めうりのきハ女瓜の木ノ意ニシテ是レハうりはだかへでニ對シテ其樹ノ小形ナルヲ表セシ名ナリ。

みねかえで
こみねかえで
うりかえで めうりのき

うりはだかへで

Acer rufinerve *Sieb. et Zucc.*

山地ニ生ズル落葉喬木。枝皮ハ綠色ニシテ平滑無毛ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、卵形ニ近ク、淺ク三裂又ハ五裂ス、中央ノ裂片最大、側方ノ者ハ中大、下方ノ者ハ最小、邊緣ニ重鋸齒アリ、底部ハ圓形又ハ心臟形ヲ成ス、長サ 10–16cm、幅6–12cm、葉面ハ稍平滑ナレドモ、下面ニ於テハ葉脈ニ沿ヒテ稍密生スル褐色毛アリテ殊ニ脈腋ニ著シ。葉柄ハ葉面ヨリ遙ニ短ク、赤褐色毛ヲ生ズ。花ハ五月頃葉ト共ニ出デ、硫黃色ニシテ總狀ヲ成シ下垂ス。萼片花瓣各五、雄蕋八アリ。翅果ハ稍直角ヲ成シテ相開キ、濃褐色ノ毛ヲ密生シ、翅ハ長サ1.5–2cm、幅 7–10mm許、眞直又ハ彎曲ス。和名瓜膚かへでハ其樹皮ノ色ニ基キシモノナリ。

第 1063 圖

かへで科



てつかへで

一名 てつのき

Acer parviflorum *Franch. et Sav.*

落葉喬木ニシテ山地ニ生ジ、高サ 5m 内外。葉ハ有柄ニシテ對生、廣キ五角形ヲ成シ、長サ 10–15cm、幅 10–20cm、淺ク五裂ス。裂片ハ三角狀ニシテ鋭頭、重鋸齒緣ヲ有シ、底部ハ心臟狀ヲ成ス、上下面トモ長ズレバ無毛ニ近シ。葉柄ハ無毛ニシテ葉面ト同長又ハ稍之ヨリ長ク、徑2mmニ達スル者アリ。花ハ白黃色ニシテ長サ 10cm 内外ノ黃褐色ヲ呈セル總狀樣圓錐花穗ヲ成シ、七八月ノ頃出ヅ。萼片・花瓣各五、雄蕋八アリ。翅果ハ殆ド直角ヲ成シテ相開キ、褐色ノ毛ヲ被ル、翅ハ長サ 3cm、幅 1cm許アリ。和名鐵かへでハ其材黑色ヲ呈スルニ由リ斯ク云フ。

第 1064 圖

かへで科



からこぎかへで

Acer Ginnala *Maxim.*

高サ數m ニ達スル落葉喬木ニシテ山地ニ自生ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、卵狀橢圓形ニシテ長サ 5–7cm、幅 3–4cm、頭部ハ尖リ、底部ハ圓形又ハ稍心臟狀圓形ヲ成ス、葉緣ハ不規則ナル缺刻狀ニシテ重鋸齒ヲ有ス、表面ハ無毛ナレドモ裏面ハ葉脈ニ沿フテ淡褐色ノ絨毛ヲ密生ス。葉柄ハ葉面ト稍同長ニシテ殆ド無毛ナリ。五六月ノ候、黃綠色ノ花ヲ總狀ニ開キ、枝端ニ頂生ス。萼片花瓣各五、雄蕋八アリ。翅果ハ成熟スレバ長サ 3.5cm ニ達シ、狹角度ヲ成シ稍平行トナルモノアリ、果實ニ長絨毛ヲ生ジ果梗ニモ亦毛ヲ生ズ。

第 1065 圖

かへで科



うりはだかえで
てつかえで てつのき
からこぎかえで

第1066圖



かへで科

いたやかへで

一名 ときはかへで・つたもみぢ

Acer pictum *Thunb.*

山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ20m内外ニ達ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、掌狀ニシテ五-七尖裂又ハ淺裂シ、裂片ハ卵狀又ハ三角狀ニシテ銳尖頭尾狀ヲ成シ邊緣ハ全邊ナリ、底部ハ截形又ハ心臟形、無毛平滑ナリ、然シ下面ノ脈ハ特ニ其基部ニ於テ毛アリ。葉面ノ長サ5-10cm、幅ハ長サニ同ジク或ハ之レヨリ廣シ。葉柄ハ平滑ニシテ葉面ヨリ常ニ長シ。葉ノ形・大小・裂片ノ形狀等非常ニ變化多シ。花ハ淡黃色ニシテ複總狀ヲ成シ葉ト共ニ出ヅ。萼片花瓣各五、雄蕋八アリ。翅果ハ無毛ニシテ直角又ハ鈍角ヲ成シテ開キ、翅ハ鎌形狀ニシテ長サ1.5cm、幅7mmアリ。和名板屋かへでハ其葉能ク繁リ恰モ板屋ノ如ク雨露ノ漏ルル事ナシトノ意ニテ斯ク名ク卜雖モ、是レ元來ハはうちはかへでノ名ナリ。常磐かへでハ紅葉セズ常ニ綠色ナリト云フニ基ク。又蔦もみぢハ其葉狀ニ由テ名ケシ稱ナリ。

第1067圖



かへで科

ゑんこうかへで

一名 あさひかへで

Acer pictum *Thunb.*
var. dissectum *Wesmael.*

諸國ノ山地ニ生ズル小喬木。高サ3-5m許ニシテいたやかへでノ變種ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、五乃至七深裂シ、裂片ハ披針形或ハ披針狀楕圓形ニシテ有尾銳尖頭ヲ呈シ、全邊ニシテ質薄ク葉裏無毛ニシテ光澤アリ、通常葉柄長シ。秋ニ入レバ黃葉スルコトいたやかへでニ同ジ。花ヲ生ジ難シ。本變種ニ似テ質稍剛ニシテ葉裏ノ中脈ニ粗毛ヲ生ズル者亦多シ。うらげゑんこうかへで〔subvar. nikkoense (*Honda*)〕ト云フ。又葉ノ裂片更ニ三尖裂或ハ中邊ニ小突起アル者アリテ裏面ニハ毛ヲ生ズ、之レヲやぐるまかへで(subvar. subtrifidum *Makino*)ト云ヒ、稀品ニ屬ス。和名ハ猿猴かへでノ意ニシテ其葉ノ裂片瘦長ナルニ基ク。

第1068圖



かへで科

えぞいたや

一名 くろびいたや(同名アリ)

Acer Miyabei *Maxim.*

本州中部以北、北海道ニ生ズル落葉喬木ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、横廣キ五角形ニシテ長サ7-10cm、幅8-15cmアリ、深ク五裂シ、上方ノ三裂片ハ大キク、劍狀ヲ成シ、邊緣ニ一二ノ粗鈍鋸齒アリ、下方ノ二裂片ハ小サシ、上下面共ニ葉脈ニ褐毛ヲ密生ス、底部ハ截狀心臟形ヲ成ス。葉柄ハ非常ニ長ク15cmニ達スル者アリ。花ハ黃褐色ニシテ繖房狀ヲ成シ、葉ト共ニ出ヅ。萼片花瓣ハ各五、雄蕋八本アリ。翅果ハ一直線又ハ後方ニ稍反リ返リ、褐色ノ毛茸ヲ被ル、翅ノ長サ2cm内外、幅1cmアリ。和名黑皮板屋ハ元來いたやかへでノ樹皮ノ黑色ヲ帶ビタル者ノ稱ナリ。

いたやかえで　ときわかえで　つたもみじ
えんこうかえで　あさひかえで
くろびいたや　みやべいたや　えぞいたや

→ さくいん

かぢかへで

一名 おにもみぢ

Acer diabolicum *Blume.*

山地ニ自生スル落葉喬木ニシテ高サ10-20mニ達ス。葉ハ有柄ニシテ對生、稍五角形ヲ成シ、五尖裂ヲ成ス。上部ノ三裂片ハ大キク、幅廣キ短劍狀ヲ成シ、邊緣ニ二三ノ粗大鋸齒ヲ有ス。長幅共ニ10-15cm許、幼時褐色ノ絨毛ヲ密生スレドモ長ジテ毛少ク成リ、上面ハ漸次平滑ニ近ヅクト雖モ、下面ハ尙短柔毛ヲ殘スニ至ル。葉柄ハ長ク、葉面ト殆ド同長。花ハ暗紅色ニシテ繖房狀ヲ成シ、葉ト共ニ出ヅ。萼片・花瓣各五、雄蕋ハ八、子房ハ密毛ヲ被ル。翅果ハ大キク、殆ド平行ヲ成シ、長剛毛ヲ生ズ、翅ノ長サ2.5-3cm、幅1.5cmアリ。和名梶かへでハ葉狀宛モかぢノ葉ニ似タレバ云フ。又鬼もみぢハ其葉粗大ニシテ勇壯ナル狀貌ヲ呈スルヲ以テ名ク。

第1069圖



かへで科

はなのき

一名 はなかへで

Acer rubrum *L.*
var. pycnanthum *Makino.*

主トシテ木曾川流域ノ山間ノ濕地ニ自生スル落葉喬木ナレドモ往々舊クヨリ栽植セラレテ巨木ト成レル者アリ。其高キ者ハ15mニ達ス。葉ハ對生有柄、たうかへでニ似テ鋸齒アリ、三淺裂シ、心臟底ヲ成シ、下面ハ粉白ナリ。秋季紅葉ス。雌雄異株ニシテ、雄花ハ多數集リテ新葉ノ萌發ニ先チテ開キ、萼片花瓣略同形ニシテ眞紅色ヲ呈シ、遠望轉タ美觀ヲ呈スルヲ以テ花の木ノ名ヲ得タリ。翅果ハ開度銳角、熟スレバ九十度ニ達スル者多シ。珍奇ナルかへでノ種類トシテ自生地ニ就キ天然紀念物ニ指定サレシ者アリ。此種近江花澤村ニ名木アリ。A. rubrum *L.* ハ北米ノ產ナリ。

第1070圖



かへで科

たうかへで (三角楓)

Acer trifidum *Hook. et Arn.*

支那原產ノ落葉喬木ニシテ庭園ニ植栽セラル。葉ハ有柄ニシテ對生シ、洋紙質ニシテ上端三淺裂、底部ハ鈍形又ハ圓形ヲ成ス。裂片ハ稍三角形ヲ成シ、殆ド全邊、幼時ハ白色ノ柔毛ヲ有スレドモ長ジテ無毛ト成リ、上面ハ光澤ヲ有シ、下面ハ靑綠色ニシテ稍白色ヲ帶ブ。葉柄ハ葉面ト稍同長ニシテ無毛ナリ。稚木ノ葉ハ成樹ノ葉ト異ニシテ三尖裂シ、裂片廣披針形、銳尖頭ニシテ葉緣ニ鋸齒アリ。四五月ノ候花ヲ開キ、淡黃色ニシテ繖房狀ヲ成シ、五萼片、五花瓣、八雄蕋ヲ有ス。翅果ハ無毛ニシテ殆ド平行ヲ成シテ開キ、翅ノ長サ1.5-2cmアリ。一變種ニひとつばたうかへで(var. integrifolium *Makino*)アリ、葉分裂セザルヲ常トスレドモ時ニ二三淺裂スル者アリ、稀品ナリ。和名ハ唐かへでノ意ニシテ、唐ハ支那ヲ指ス、本種ハ往時支那ヨリ渡來セシニ由リ斯ク名ケタリ。

第1071圖



かへで科

かじかえで　おにもみじ
はなのき　はなかえで
とうかえで

第1072圖

かへで科



ちどりのき
一名　やましば

Acer carpinifolium *Sieb. et Zucc.*

高サ 7m 内外ノ落葉喬木ニシテ山地ニ自生ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、長橢圓狀披針形ニシテ長サ 12cm內外、幅 5–6cm、先端尾狀鋭尖、底部圓形又ハ稍心臟形ヲ成ス、葉緣ハ鋭キ重鋸齒ヲ有ス、表面ハ平滑、裏面ハ中脈ニ沿ヒテ密生スル絨毛ヲ有ス、側脈ハ平行シテ葉緣ニ達シ、二十內外ヲ算ス。雌雄異株ニシテ四月開花シ、萼片花瓣各五アリ、雄花ハ雄蕋八本ニシテ長穗狀ヲ成スト雖モ、雌花ハ短總狀ヲ成ス。翅果ハ長サ 2–3cm許、果梗ト共ニ無毛、稍直角ニ近キ開度ヲ以テ開ク者、稍平行ニ近キ者又ハ鈍角ヲ成ス者モアリ。

第1073圖

かへで科



ひとつばかへで
一名　まるばかへで

Acer distylum *Sieb. et Zucc.*

本州中部ノ山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ8–10mニ達ス。葉ハ有柄、對生、倒卵狀圓形ニシテ長サ10–20cm、幅8–14cm、先頭鈍狀ノ短尾狀ヲ成シ、底部ハ深心臟形ヲ成ス。幼時兩面ニ褐色ノ粗毛ヲ生ズレドモ、老熟スレバ殆ド平滑ト成ル。葉緣ハ波狀鈍鋸齒ヲ有ス。葉柄ハ短ク4cm內外ヲ算スルノミ。花ハ淡黃色ニシテ萼片花瓣各五アリ、總狀花序ヲ成シ五六月ノ頃開ク。雄蕋概ネ八本、子房ハ密絨毛ヲ被ル。果穗ハ小枝端ニ在テ上向ス。翅果ハ鋭角ヲ成シ時ニ殆ド平行ニ近キ者アリ、短毛ヲ被ル。翅ノ長サ2–2.5cmニ及ブ。和名一つ葉かへでハ分裂セザル單葉ヲ表シ、丸葉かへでハ葉形ニ基ク。

第1074圖

かへで科



みつでかへで

Acer cissifolium *C. Koch.*

高サ 3–5m 許ノ落葉喬木ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、三出複葉ヲ成シ長葉柄ヲ具フ。小葉ハ卵狀橢圓形ニシテ兩端尖リ、大ナル者ハ長サ 10cm、幅 4cm ニ達ス、葉緣ハ粗ナル鋸齒ヲ有シ、表面ニハ剛毛ヲ散布シ、裏面ハ概ネ無毛ナレドモ、中脈ト側脈トノ合スル處ニ絨毛叢アリ。稀ニ下方ノ二小葉ノ更ニ二分スル事アリ。花ハ黃色ニシテ長穗狀ヲ成シ春ニ開ク。萼片花瓣ハ各四、雄蕋四五アリ。果穗ハ長サ 20cm 內外アリ。翅果ハ長サ 3cm 內外ニシテ、短毛アリ、鋭角ヲ成シテ開ク。果梗及果軸ニ疎毛ヲ生ズ。和名三つ手かへでハ葉狀ニ基ク。

ちどりのき　やましばかえで
ひとつばかえで　まるばかえで
みつでかえで

めぐすりのき
一名　ちゃうじゃのき

Acer nikoense *Maxim.*

山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ10m內外ニ達ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、三出複葉、小葉ハ橢圓形又ハ斜狀橢圓形、邊緣ハ不規則ナル波狀鈍鋸齒、中央ノ一小葉ハ狹底ニシテ小葉柄ヲ有スレドモ側方ノ二小葉ハ無柄ニシテ底部ノ下方鈍形ヲ成ス、共ニ長サ 6–10cm、幅 2.5–5cm 許アリ、上面ハ稍無毛ナレドモ、下面ハ特ニ葉脈ニ於テ褐色長絨毛ヲ密生ス。葉柄ハ2–4cm 內外ニシテ嫩枝ト共ニ褐色長絨毛密生ス。花ハ白色ニシテ三出、葉ト共ニ出ヅ。萼片・花瓣ハ五、雄蕋十–十二アリ。翅果ハ大ニシテ鋭角又ハ平行ヲ成シテ開キ絨毛ヲ密布ス、翅ハ稍弧狀ヲ成シ長サ 3–4cm、幅 1–1.5cmアリ。樹皮ヲ煎ジテ洗眼料ト爲スト云フ、故ニ眼藥の木ノ稱アリ。

第1075圖

かへで科



くろたきかづら

Hosiea japonica *Makino.*

我邦南部ノ林中ニ生ズル落葉藤本。葉ハ長柄アリテ互生シ、卵形ヲ呈シ長サ5–10cm、先端ハ鋭尖シ底部ハ心臟形ヲ成ス。邊緣ニハ齒牙狀鋸齒アリテ膜質、微毛アリ。雌雄異株ナリ。花序ハ少數花ノ圓錐狀或ハ總狀ニシテ、總軸ハ短ク、腋生ス。花ハ懸垂シ、徑1cm內外。萼ハ小形、五深裂ス。花冠モ亦五深裂シ、裂片ハ平開シテ披針狀橢圓形ヲ呈シ、先端尾狀ニ尖リ、肉質ナリ。雄蕋ハ五本、細小ノ附屬物ト互生ス。雌蕋ハ壺狀ヲ呈シ、柱頭ハ五岐ス。果實モ亦懸垂シ平扁ナル橢圓形ニシテ赤熟ス。初メ予之レヲ土佐國黑瀧山中ニテ見出ス、由テ黑瀧蔓ノ名ヲ命ゼリ。

第1076圖

くろたきかづら科



みつばうつぎ (省沽油)

Staphylea Bumalda *Sieb. et Zucc.*

山地ニ自生スル落葉ノ小灌木ニシテ枝椏多シ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、三出複葉、小葉ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭、基部ハ鋭形或ハ稍楔狀ヲ成シ、短柄ヲ有ス、兩面殆ド無毛ナレドモ葉脈ニ沿ヒ短毛ヲ有シ、邊緣ニハ芒尖細鋸齒アリ。初夏枝端ニ頂生セル聚繖的圓錐花序ヲ成シテ白花ヲ開キ、花被ハ平開セズ。萼ハ五片ニシテ長橢圓形。花瓣亦五片倒卵狀長橢圓形ニシテ鈍頭、萼片ヨリ微ニ長シ。雄蕋五アリテ花瓣ト殆ド同長。雌蕋一、子房ハ上部兩岐シ各一花柱ヲ有ス。果實ハ薄質膨脹ノ蒴果ニシテ二室ヲ成シ、下部ハ聯合シ、上部ハ離在ス。各室ニ滑澤ナル種子一二箇アリ。嫩葉食フベシ。和名ハ三葉空木ノ意。

第1077圖

みつばうつぎ科



めぐすりのき　ちょうじゃのき
くろたきかずら
みつばうつぎ

第1078圖



みつばうつぎ科

ごんずゐ

Euscaphis japonica *Pax.*

落葉ノ亞喬木ニシテ山野ノ林地ニ自生シ枝梗ハ紫黑色ナリ。葉ハ對生シ、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ通常五-九、卵形ニシテ鋭尖頭、芒尖鈍鋸齒緣ヲ有シ、圓底・鈍底或ハ鋭底ニシテ長サ5-9cm、幅3-4cmアリ、厚質無毛、上面稍光澤アリテ一種ノ臭氣アリ。初夏ノ候枝端ニ頂生セル圓錐花序ヲ成シ、多數ノ黄綠色小形花ヲ開ク。萼片ハ五ニシテ宿存シ、花瓣亦五ニシテ萼片ト同長。雄蕊ハ五、花瓣ト同長。子房ハ三室三花柱ヲ有シ、基部ハ花盤ニ周匝セラル。果實ハ蓇葖狀ノ蒴果ニシテ殼片半月狀ヲ成シ、長サ約1cm許ニシテ質厚ク外面帶赤色、内面鮮赤色ヲ呈シテ美ナリ。秋ニ裂開シ黑色光澤アル種子ヲ露出ス。和名ごんずゐハ權萃ト書スル事アレドモ當テ字ナリ、予ハ之レヲ役立タヌ意ヲ表セシ名ナリト考フ、我邦ニテ往時此木ニ樗ノ漢名ヲ充ツ(實ハ誤用ナリシモ)、樗(實ハ神樹卽チにはうるしナリ)ハ有用ノ材ニ非ズ、漁夫ノ顧ミザル小魚ニごんずゐアリ此役立タヌ魚ノ名ヲ役立タヌ木ノ樗ト爲セシ本植物ニ適用セシモノナラン。

第1079圖



にしきぎ科

くろづる（昆明山海棠）

一名　あかねかづら・ぎやうじやかづら

Tripterygium Wilfordii *Hook. fil.*
var. Regelii *Makino.*
(=T. Regelii *Spraguè et Takeda.*)

山地ニ自生スル落葉纏繞灌木ニシテ極大ナル者ハ其蔓幹稀ニ直徑15cm 許ニ達スル者アリ。根ハ其内皮柑色ヲ呈ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵形ニシテ鋭頭、圓底、邊緣ハ不齊ナル鈍鋸齒ヲ成シ、時ニ芒尖頭ヲ有ス。兩面無毛ニシテ乾ケバ洋紙質ト成ル。長サ10-15cm、幅6-7cm。頂生或ハ腋生ノ圓錐花序ヲ成シテ白色ノ小形花ヲ攢着シ、夏日開花ス。萼ハ五裂、裂片ハ鈍頭三角狀。花瓣ハ卵形ニシテ萼片ヨリ長シ。雄蕊ハ五、花瓣ヨリ稍短シ。子房ハ三角形ニシテ三室ヲ成ス。果穗ニ着ケル多數ノ蒴果ハ淡綠色ニシテ往々紅染シ、三片ノ大翅ヲ具ヘ、凹頭、凹底、長幅共ニ1cm許アリ。和名黑蔓ハ予今其意ヲ知ラズ或ハ其皮色ニ基ク乎。茜蔓ハ其根皮黄赤色ナルニ基ク。行者蔓ハ往昔此蔓ノ皮ヲ以テ行者ノ袈裟ヲ織ル經(たて)絲ト爲セシニ由ル。

第1080圖



にしきぎ科

つるうめもどき

Celastrus orbiculatus *Thunb.*

山地原野ニ自生スル纏繞性ノ落葉灌木ニシテ極メテ稀ニハ其幹徑20cm 内外ヲ算スル者アリ。根ハ柑黄色。葉ハ有柄ニシテ互生、圓狀楕圓形、先頭急ニ尖リ、底部ハ圓形、兩面無毛、大小一ナラズシテ變化アリ、邊緣ハ鈍狀鋸齒ヲ有ス。雌雄別株、花ハ小形、黄綠色ニシテ腋生セル短キ聚繖花序ヲ成シテ簇着シ、五月ニ開ク。萼五裂、裂片ハ卵形。花瓣ハ五、卵狀長楕圓形。雄花ハ五長雄蕊。雌花ハ五短雄蕊一雌蕊、柱頭三岐。果實ハ球形ノ蒴ニシテ秋ニ熟シテ三殼片ニ三裂ス。種子ハ黄赤色ノ假種皮ヲ被ル。其果實開裂シテ黄紅色種子ヲ露セル枝ヲ能ク生花ニ用ウ。和名蔓梅擬ハ蔓性ニシテ其實ノ觀うめもどきニ類似スルニ由リ斯ク云フ、民間之レヲつるもどきト云フハ片言ニシテ意味ヲ成サズ。

ごんずい
くろづる　あかねかずら　ぎょうじゃかずら
つるうめもどき

→ さくいん

いはうめづる

Celastrus flagellaris *Rupr.*

本州中部ノ山野ニ生ズル落葉攀援藤本ニシテ根ノ内皮ハ柑黄色。莖ハ氣根ヲ以テ岩面・古木面ニ沿着シ、又或ハ地上ヲ匍匐ス。莖ハ初メ褐色ニシテ短毛ヲ布ケドモ後灰褐色ト成ル。枝ハ往々伸長シテ鞭狀ヲ呈ス。葉ハ柄アリテ互生シ、圓形或ハ卵圓形ニシテ長サ2.5cm-6cm、先端急ニ尖リ、底部ハ截形ヲ呈シ、邊緣ニハ細刺狀鋸齒ヲ有シ、膜質ニシテ裏面ニハ毛茸散生ス。葉柄ノ基部ニハ托葉化シテ二鈎刺ト成ルノ特徴アリ。雌雄別株。五月頃葉腋ニ黄綠色ノ細花ヲ着クルコト二三、細梗ヲ有ス。萼ハ細小ニシテ五裂ス。花瓣ハ長楕圓狀箆形ニシテ顯著ナラズ。蒴果ハ夏ヲ超エテ熟シ、球形ニシテ三殼片ニ開裂シ、朱赤色ノ假種皮アル種子ヲ露ハス。和名ハ岩梅蔓ニシテ岩ニ這フつるうめもどきノ意ナリ。

第1081圖



にしきぎ科

もくれいし

一名　ふくぼく・くろぎ

Otherodendron japonicum *Makino.*

暖地ニ生ズル常綠灌木ニシテ雌雄別株ナリ。葉ハ有柄對生、革質、無毛、全邊、楕圓形・倒卵形ニシテ長サ5-10cm、幅3-6cm、鈍頭、底部ハ楔狀ヲ成シテ短柄ニ流ル。三月頃、葉腋ニ短聚繖花序ヲ成シテ綠白色ノ小花ヲ多數ニ開花ス。萼ハ稍球狀鐘形、五深裂、裂片ハ半圓形。花瓣ハ五、廣卵形。雄蕊ハ五、雄花ニ於テハ子房ヨリ長ク、雌花ニ於テハ短シ、雌蕊ノ柱頭ハ雄花ニ於テハ殆ド單一ニシテ雄蕊ヨリ短ケレドモ、雌花ニ於テハ柱頭四岐シ雄蕊ヨリ超出ス。子房ハ二室、各室二卵子ヲ存ス。蒴果ハ廣楕圓形、長サ1.5-2cm、幅9-13mmアリ、果皮ハ革質ニシテ基部ヨリ開裂、赤色ノ種子ヲ出ス。和名ハ木茘枝ナランモ何故ニ斯ク名ケシ乎予ニハ不明ナリ。

第1082圖



にしきぎ科

まゆみ

一名　やまにしきぎ

Euonymus Sieboldiana *Blume.*

本州諸州ノ山野ニ生ズル落葉灌木或ハ喬木。枝條ニ白條アルモノ多シ、又往々枝本ニ黄褐色ヲ呈ス。葉ハ有柄ニシテ對生、楕圓形・倒卵狀楕圓形、鋭頭、鈍底又ハ圓底、邊緣ハ鈍狀細鋸齒、兩面無毛、長サ6-15cm、幅4-6cm、下面ニ於テ葉脈隆起ス。初夏ノ候、疎聚繖花序ヲ昨年枝ノ本ノ方ニ腋生。花ハ綠白色、萼ハ四裂、裂片ハ半圓形全邊、花瓣四、卵狀楕圓形ニシテ萼片ノ約三倍長シ、雄蕊ハ四、花絲ハ花瓣ヨリ稍短シ。花中ニ花盤アリ。雌雄別株性ニシテ雄本ニハ實ヲ結バズ。蒴果ハ稍方形、徑8-10mm内外、熟スレバ淡紅色ヲ呈シテ四片ニ深裂シ、赤色ノ假種皮ヲ有スル種子ヲ露出ス、本種ハ其葉ニ大小廣狹アレドモ元來ハ同一種中ノ變品タルニ過ギズ。和名眞弓ハ往時此材ヲ以テ弓ヲ製セシヲ以テナリ。從來本種ノ漢名トシテノ桃葉衞矛（實ハ此ノ如キ漢名ハ無シ)ハ誤用。檀モ亦誤用ナリ。

第1083圖



にしきぎ科

いわうめづる
もくれいし
まゆみ　やまにしきぎ

第1084圖



にしきぎ科

こまゆみ

Euonymus alata *Sieb.*
var. subtriflorus *Franch. et Sav.*
(=Celastrus striatus *Thunb.*)

山野ニ自生スル落葉小灌木、枝ハ平滑ニシテ木栓質ノ縦翼ヲ有セズ獨ダ往々白條ヲ印ス、是レにしきぎト區別セラルル所以ナリ。葉ハ對生シテ短柄ヲ具ヘ、倒卵形ニシテ鋭尖頭、狭底、邊緣ハ鈍狀細鋸齒アリ、秋時能ク紅葉ス。五月、黄緑色ノ小花二三箇ヲ腋生有柄ノ聚繖花序ニ着ケ葉ヨリ短シ。萼片四、微小。花瓣四、圓形。四雄蕋花盤ニ立チ、花絲ハ極短。蒴果ハ單室ナルカ、又ハ二室ニシテ深ク基部マデ分離シ、開裂シテ暗紫色ヲ呈シ、朱赤色ノ假種皮アル種子ヲ露出スルコトにしきぎノ如シ。

第1085圖



にしきぎ科

にしきぎ（衞矛。一名 鬼箭）

一名　やはずにしきぎ
Euonymus alata *Sieb.*

山野ニ自生スル落葉灌木、枝ニ硬木栓質ニシテ箭羽ノ如キ縱翼ヲ有スル殊態アリ。葉ハ短柄ヲ有シテ對生シ、楕圓形尖頭、狹底又ハ楔底、鈍狀細鋸齒緣、長サ4-6cm、幅1.5-3cm、兩面無毛、秋時紅葉シテ美ナリ。葉腋ニ葉ヨリ短キ有柄ノ聚繖花序ヲ成シテ二三花ヲ着ケ、五月ニ開ク。花ハ淡黄緑色ニシテ徑6-7mm。萼ハ四淺裂、裂片ハ半圓形、邊緣ハ不齊毛狀。花瓣ハ四、圓形、邊緣ハ不齊波狀。雄蕋ハ四、短花絲ヲ有ス。蒴果ハ概ネ一二室、二室ノ時モ各室ハ殆ド楕圓形ニシテ分離シ、基部ニ於テ着合スルノミ。種子ハ稍球形、黄赤色ノ假種皮ヲ被フル。此實ハ頭蝨ヲ殺スニ使用ス、故ニしらみころしノ方言アリ。和名錦木ハ秋時紅葉シ美觀ヲ呈スルニ由リ斯ク名ケタリ。

第1086圖



にしきぎ科

ま　さ　き

Euonymus japonica *Thunb.*

常綠ノ灌木ニシテ海岸ニ近キ處ニ自生スト雖モ又觀賞樹トシテ庭園ニ植エラレ又生垣等ニ用キラル。高サ3m內外。葉ハ對生、有柄、倒卵形又ハ楕圓形ニシテ厚ク、鈍頭又ハ鋭頭、基部ハ稍楔狀ヲ呈シ、邊緣ニ鈍鋸齒アリ、長サ4-7cm、幅3-4cm。六七月ノ候、綠白色ノ小花ヲ長柄アル腋生聚繖花序ニ簇着ス。萼ハ四淺裂、花瓣ハ四、卵形ニシテ平開、雄蕋四ハ花瓣ト同長。蒴果ハ球形ニシテ三-四裂シ、黄赤色ノ假種皮アル種子ヲ露出シ美ナリ。變種多ク黄斑葉白斑葉等ノ異品アリ。海岸生ノ大形ノ葉ヲ着クル者ヲ以テE.japonicaノ基本型トス。和名ハまさをき（眞靑木）ノ約セラレシモノ乎或ハませき（籬木）ノ轉ジタルモノ乎ト謂ハルレド果シテ然ル乎否乎未詳ナリ。漢名　杜仲（誤用）

こまゆみ
にしきぎ　やはずにしきぎ
まさき

つるまさき

Euonymus radicans *Sieb.*
(=E. japonica var. radicans *Miq.*)

山地ニ自生スル蔓性ノ常綠攀援灌木、莖ノ處々ニ細根ヲ發出シテ他物ニ附着シ十數mニ昇リ、莖徑7cm許ニ出入スル者アリ。葉ハまさきニ似テ細ク、楕圓形又ハ倒卵狀楕圓形、狹底、凸頭又ハ鈍頭、兩面無毛、革質、邊緣ニ鈍狀小鋸齒アリ、長サ5-8cm、幅2-3cm。葉柄ハ長サ5-10mm。長柄アル疎聚繖花序ハ腋出シテ多花密集シ七月ニ開ク。花ハ細小綠白色、萼ハ四裂、裂片ハ圓形、花瓣ハ四、倒卵狀倒披針形ニシテ長サ萼片ニ數倍ス。雄蕋ハ四、瓣片ト同長、花絲ハ長シ。蒴果ハ鈍四角狀扁球形、徑7-10mmニシテ黄赤色ノ假種皮アル種子ヲ露出ス。和名ハ蔓まさきニシテ古ノまさきのかづら（今云フていかかづら）トハ全ク別ナリ。漢名　扶芳藤（慣用）

第1087圖



にしきぎ科

つりばな

Euonymus oxyphylla *Miq.*

山地ニ自生スル落葉ノ灌木又ハ小喬木ニシテ枝椏ハ綠紫色ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生、卵形又ハ倒卵狀楕圓形ヲ成シ、鋭尖頭、楔底、邊緣ハ細鋸齒、長サ5-8cm、幅3-4cm、質厚カラズシテ毛ナシ。六月頃、長柄アル腋生ノ疎ナル聚繖花序ヲ出シ、纖長ナル枝ヲ分チテ帶白色或ハ帶紫色花ヲ着ケ下垂ス。萼ハ細微ニシテ五齒緣。花瓣ハ五、平開シ卵圓形。雄蕋五、細小ニシテ花盤ニ立ツ。一雌蕋花心ニ在リ。蒴果ハ長梗ヲ有シテ下垂シ、平滑ナル球形ヲ成シ、乾ケバ鈍狀五稜ト成リ、熟スレバ五殼片ニ開裂シ、內面暗赤色ヲ呈シ、朱赤色ノ假種皮アル種子ヲ露出ス。本種ノ實ニテ頭蝨ヲ驅除シ得。和名ハ吊花ノ意ニシテ其花實ノ下垂セルニ由リ名ク。

第1088圖



にしきぎ科

ひろはのつりばな

Euonymus macroptera *Rupr.*

高サ數mニ達スル落葉灌木ニシテ山地ニ自生ス。葉ハ有柄ニシテ對生シ、長楕圓形又ハ倒卵狀長楕圓形ニシテ鋭尖頭、鈍底又ハ楔底、長サ9-12cm、幅4-6cm、邊緣ニ微小鋸齒アリ。前年小枝ノ本ニ腋生セル疎ナル聚繖花序ハ葉ヨリ長クシテ多花ヲ着ケ、六七月ニ開ク。花ハ綠白色、萼ハ四裂、裂片ハ圓形。花瓣ハ四、卵形、萼片ノ倍長。雄蕋ハ短ク四。蒴果ハ稍球形ニシテ長三角狀ノ四翅ヲ有シ、翅ト共ニ徑2-2.5cmニ達ス。熟スレバ四裂シ、長サ8mm內外、赤褐色ノ假種皮ヲ被フル楕圓形ノ種子ヲ露出ス。

第1089圖



にしきぎ科

つるまさき
つりばな
ひろはつりばな

第1090圖

にしきぎ科



さはだつ

一名　さはたち

Euonymus melanantha *Franch. et Sav.*

高サ 1m 内外ノ小灌木ニシテ山地ノ樹下ニ自生ス。多クノ小枝ヲ分岐シ、小枝ハ平滑綠色ニシテ稍鈍狀方形ヲ呈ス。葉ハ對生シ、卵形又ハ卵狀披針形、鋭尖頭、圓底或ハ稍心臟底、葉緣ニ細鋸齒アリ、長サ 3–6cm、幅2–4cm、兩面無毛、乾ケバ質薄キ膜質ト成ル。葉柄ハ極メテ短シ。花ハ少數、概ネ三花ヲ着ケシ腋生聚繖花序ヲ成シ、葉ヨリ短シ。萼ハ五裂、裂片ハ圓形細裂。花瓣五、暗紫色、橢圓形。雄蕋五。雌蕋一。蒴ハ球形、徑 1cm内外、熟スレバ五殼片ニ開裂シテ下垂シ、內面暗赤色ヲ呈シ、朱赤色ノ假種皮アル種子ヲ露出ス。和名ハ蓋シ澤立ノ意乎。

第1091圖

にしきぎ科



むらさきつりばな

一名　くろつりばな

Euonymus tricarpa *Koidz.*

高山ニ生ズル灌木ニシテ多ク分枝シ、高サ 2–3mニ達ス。葉ハ短柄アリテ對生シ、乾ケバ膜質ト成ル、橢圓形、鋭頭、鈍底又ハ楔底、邊緣ハ細鋸齒、兩面無毛、長サ6–12cm、幅4–6cmアリ。葉ヨリ稍短キ疎ナル聚繖花序ハ三花ヲ着ケ花梗ハ細長、花ハ六七月ノ候ニ開キ黑紫色。萼片五、半圓形。花瓣ハ五、圓形。雄蕋五。子房ハ三稀ニ四室。蒴果ハ鈍狀三角形、長キ三翅ヲ具フ。種子ハ橙色ノ假種皮ヲ有ス。從來むらさきつりばなヲ E. sachalinensis *Maxim.* ニ充テシモ、北海道幷ニ本州產ノ者ハ其品ト全ク異ナルガ故ニ從テ其學名ハ上掲ノ者トスルヲ可トス。

第1092圖

にしきぎ科



むらさきまゆみ

Euonymus lanceolata *Yatabe.*

山地樹下ニ生ズル常綠小灌木ニシテ基部ハ通常地面ニ横臥スルコト多シ。枝ハ方形ニシテ綠色平滑。葉ハ有柄ニシテ對生、枝上ニ疎着シ、披針狀長橢圓形、先頭漸尖鋭頭、底部ハ楔形、長サ 10–15cm、幅 3–5cm、邊緣ハ微鋭頭ノ細鋸齒アリ、兩面無毛ニシテ稍厚質、上面ハ深綠色、下面ハ淡綠色ニシテ脈稍隆起ス。葉柄ハ短ク 5–7mm 內外、狹翼ヲ有ス。七八月ノ候疎ナル聚繖花序ヲ腋生シ、暗紫色ノ三–六花ヲ着ケ葉ヨリ短シ。萼片ハ五、圓形全邊。花瓣ハ五、稍圓形。雄蕋ハ五、短花絲ヲ有ス。球形ノ蒴果ヲ結ビ、五殼片ニ開裂シ、朱赤色ノ假種皮アル種子ヲ露出ス。和名紫眞弓ノ紫ハ花色ニ基ク。

さわだつ　さわたち
むらさきつりばな　くろつりばな
むらさきまゆみ

→ さくいん

こくてんぎ

一名　とくたんのき・くろとちゅう

Euonymus Tanakae *Maxim.*

暖地ノ山地ニ生ズル常綠ノ灌木或ハ喬木、新枝ハ綠色無毛。葉ハ有柄ニシテ對生シ時ニ三片輪生、洋紙質或ハ革質、倒卵狀橢圓形、鈍頭又ハ稍鋭頭、底部ハ楔形、長サ 10–13cm、幅 4.5–6cm、邊緣ハ鈍狀小鋸齒アリ、秋時往々紅染ス。葉柄ハ短クシテ長サ 1.5cm 內外。聚繖花序ハ腋生シテ長柄ヲ有シ少數ノ花ヲ着ク。花ハ可ナリ大ニシテ淡黃色、六七月ノ候ニ開ク。萼片四、長サ 1mm、幅4mm。花瓣ハ四、廣圓形、長サ6mm、幅7mm、內方ニ彎曲ス。雄蕋四、花盤ニ立ツ。中央ニ一雌蕋アリ。蒴果ハ大形ノ扁球形、徑 10mm內外、外面帶紅色、內面白黃色ノ四殼片ニ開裂ス。種子ハ赤黃色ノ假種皮ヲ有ス。和名こくてんぎハ黑檀木ノ轉訛。くろとちゅうハ黑杜仲ニシテ杜仲ハ一種ノ樹名ナリ。

第1093圖

にしきぎ科



もちのき

Ilex integra *Thunb.*

山野ニ自生スル雌雄別株ノ常綠小喬木ナレドモ又多ク觀賞樹トシテ庭園ニ植ヱラル。高サ 3–8m 許、葉ハ有柄互生シ、厚キ革質ニシテ滑澤無毛、倒卵狀橢圓形ニシテ全邊、鈍頭、狹底、長サ4–8cm、幅2–4cm。葉柄ハ長サ1–1.5cm。四月頃、黃綠色ノ小ナル單性花ヲ葉腋ニ叢生開花ス。萼ハ四裂、裂片ハ圓形。花瓣ハ四、廣卵形。雄蕋ハ四、雄花ニ於テハ花瓣ト同長、雌花ニ於テハ之レヨリ短シ。雌蕋ハ雄花ニ於テハ小クシテ萎縮シ、雌花ニ於テハ其子房大形ニシテ卵狀橢圓形ヲ呈ス。果實ハ球形ノ漿果樣核果ニシテ紅熟シ果內ニ少數ノ核ヲ含ミ核內ニ種子アリ。和名黐の樹ハ此樹皮ヨリとりもち(黐膠)ヲ製シ得ルヲ以テ名ク。漢名　冬青・細葉冬青(共ニ誤用)

第1094圖

もちのき科



くろがねもち

Ilex rotunda *Thunb.*

暖地ノ山地ニ分布スル雌雄別株ノ常綠喬木、高サ10m 內外ニ達ス。葉ハ互生シ、廣橢圓形、長サ 5–8cm、幅 3.5–4.5cm、無毛平滑、革質、全邊、鈍頭又ハ鋭頭、鈍底、稍長キ葉柄ヲ有シ、乾ケバ暗色ヲ呈ス。花ハ五月頃開キ、小形ニシテ淡紫色ヲ呈シ、單性ニシテ有柄ノ聚繖花序ヲ成シ、腋生シテ葉ヨリ短シ。萼ハ四–五淺裂、裂片ハ廣三角形、花瓣ハ四–五、橢圓形ニシテ萼ヨリ超出。雄蕋ハ四–五、雄花ニ於テハ花瓣ト同長ナルモ、雌花ニ於テハ小形。雌花ニ於テハ雌蕋ノ子房ハ球形綠色ナリ。核果ハ小ニシテ相集リ着キ、球形ニシテ紅熟シ、徑 3–5mm 許、往々枝上ニ滿チテ美觀ヲ呈ス。和名黑鐵黐ハ蓋シ黑ミヲ帶ビシ其枝葉ニ基キシ名ナラン。

第1095圖

もちのき科



こくてんぎ　くろとちゅう　こくたんのき
もちのき
くろがねもち

第1096圖



もちのき科

ひめもち

Ilex leucoclada *Makino.*

本州北部ヨリ北海道ノ山地ニ生ズル雌雄別株ノ常綠ノ小灌木ニシテ樹陰ニ見、幹枝ノ皮ハ灰白色ナリ。葉ハ有柄ニシテ互生、狹長長橢圓形、長サ8–12cm、幅2–3.5cm、漸尖鋭頭、楔底、質可ナリニ薄ク、平滑無毛ナリ。花ハ小形ニシテ白色、葉腋ニ集リ着キ夏月ニ開ク。萼四片、小形ニシテ半月狀、綠色。花瓣四、卵形。雄蕊四、雄花ノ者能ク發達ス。雌花ニ綠色ノ一子房アリ。果實ハ肉質ノ核果ニシテ球形ヲ成シ、熟シテ紅色ヲ呈シ、果內ニ少數ノ核ヲ含ミ、核內ニ種子ヲ藏ス。和名姬黐ハもちのきニ類シテ矮小ナルヲ以テ名ク。

第1097圖



もちのき科

あをはだ

Ilex macropoda *Miq.*

山地ニ自生スル落葉ノ喬木、高サ10m內外、樹ノ外皮ハ薄クシテ稍灰白色ヲ呈スレドモ內皮ハ綠色ヲ呈ス。葉ハ有柄ニシテ互生スレドモ短枝頂ニ在テハ束生ス、卵形、長サ4–6cm、幅2.5–3.5cm、鋭尖頭、狹底又ハ圓底、上面ニ微毛アリ、下面ハ特ニ脈上ニ柔毛多ク生ズ、葉柄ハ長サ1.5cm許。雌雄別株。雌花ハ短枝上ニ數箇集レドモ、雄花ハ多數集リテ球狀ヲ成ス。花ハ綠白色、萼ハ四裂、裂片ハ三角狀毛緣。花瓣ハ四、卵狀橢圓形、萼ノ倍長アリ。雄花ニ於テハ花瓣ト同長ノ四雄蕊アリ、雌花ニ於テハ小形ノ四–五雄蕊アリ。雌蕊ハ雌花ニ於テ其子房大形ノ卵狀球形ヲ成ス。果實ハ小ニシテ球形ノ肉質核果ヲ成シ、徑7mmアリ。秋時紅熟シテ美ナリ。和名靑膚ハ樹ノ內皮ノ色ニ基ク。

第1098圖



もちのき科

たまみづき

Ilex micrococca *Maxim.*

山地ニ自生シ、生長甚ダ速ナル落葉喬木ニシテ高聳シ、高サ10–15mニ達シ、稚枝ニ稜角アリ。葉ハ有柄互生シ、長橢圓形ヲ成シ、漸尖鋭頭、圓底、長サ9–12cm、幅4–5cm、洋紙質ニシテ平滑無毛、邊緣ハ波狀小鋸齒アリ、葉柄ハ長サ2cm內外。五六月ノ頃葉腋ニ多數ノ小花ヲ聚繖花序ニ綴ル。雌雄別株。雄花ハ萼片・花瓣・雄蕊各五–六。雌花ハ萼五–七裂、花瓣・雄蕊各八–九、子房ハ六–八室ナリ。萼ハ杯狀。花瓣ハ卵狀橢圓形。雄蕊ハ雄花ニ於テハ花瓣ト同長、雌花ニ於テハ稍退化シ、花瓣ノ三分ノ一長。果實ハ小球形ノ核果ニシテ徑3mm許、秋月赤熟シテ枝上ニ簇着シ頗ル美ナリ、ひよどり等飛來シ食フ。和名ハ玉水木ノ意ニシテ玉ハ其果實、水木ハ其樹ノみづきニ似タルニ由リ云フ。

ひめもち
あおはだ
たまみずき

→ さくいん

ななみのき

一名　ななめのき

Ilex Oldhami *Miq.*

高サ10m許ニ達スル常綠喬木ニシテ山地ニ生ズレドモ、關東地方ニ自生無シ。稚枝ニハ稜角アリ、葉ハ互生シ、長橢圓形ニシテ長サ10–12cm、幅3–4cm、漸尖頭、鈍底又ハ稍鋭底、革質ニシテ平滑、邊緣ニ疏波狀鈍鋸齒アリ。雌雄別株。花ハ小クシテ淡紫色、五六月ノ候、葉腋ニ小形聚繖狀ヲ成シ、雌花ハ少數、雄花ハ多數ナリ。萼ハ四淺裂、裂片ハ廣三角形ニシテ毛緣。花瓣ハ四、卵形ニシテ基部僅ニ癒着シ、脫落スルトキハ共ニ落ツ。雄蕊ハ四、雄花ニ於テハ花瓣ト稍同長、雌花ニ於テハ遙ニ短シ。果實ハ球形ノ肉質核果ニシテ紅熟シ、綠葉間ニ隱見ス。

第1099圖



もちのき科

そよご

一名　ふくらしば

Ilex pedunculosa *Miq.*

高サ2–3m內外ニ達スル常綠樹ニシテ暖地ノ山地ニ自生ス。葉ハ樹上ニ繁密ニシテ枝上ニ互生シ、長柄ヲ有シ、卵狀橢圓形、長サ5–10cm、幅3–4cm、全邊、鋭尖頭、圓底又ハ鈍底、質硬ク上面ニ光澤アリ。雌雄異株ニシテ六月小白花ヲ開ク。雄花ハ多數集リテ聚繖狀ヲ成シ、雌花ハ通常葉腋ニ單出ス。萼ハ四裂、裂片ハ稍三角形。花瓣ハ四、廣卵形、萼裂片ノ三倍長。雄蕊ハ四、雄花ニ於テハ花瓣ト同長、雌花ニ於テハ短シ。子房ハ卵狀球形、核果ハ球形ニシテ長梗ヲ有シ、熟シテ紅色ヲ呈シ綠葉間ニ見ユ、徑6–9mm。和名そよごハ戰グノ意、其葉質硬ク風ナドニ動搖シテ音アルヲ以テ斯ク名ク。又膨ら柴ハ其葉火熱ニ逢ヘバ葉內ノ水分蒸氣ト化シ其葉ヲシテ膨ラマス故云フ。漢名　冬靑(誤用)

第1100圖



もちのき科

うしかば

誤稱　くろそよご

Ilex Sugeroki *Maxim.*
var. longepedunculata *Makino.*

高サ2–3m內外ノ常綠小喬木ニシテ樹皮紫黑色ヲ呈シ、暖地ノ山林中ニ生ズ。稚枝ハ紫黑色ヲ帶ビ稜角ヲ有ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵形ニシテ漸尖鈍頭、鈍底、長サ3–4cm、幅2cm、上半部ニ鈍鋸齒ヲ有スルモ下半部ハ全邊ナリ。質厚ク葉脈分明ナラズ、上面ニ光澤アリ。葉柄ハ短シ。雌雄別株ニシテ五六月ノ候ニ小白花ヲ開ク。雄花ハ三箇、腋生セル有柄ノ聚繖花序ニ着ク。萼ハ五片、稀ニ四片、細小。花瓣五片、稀ニ四片、廣卵形。雄蕊ハ五、稀ニ四。雌花ハ葉腋ニ單出セル長梗頂ニ獨在シ、花中ニ一子房アリ。核果ハ球形、徑7mm內外、赤熟シ、長サ3–4cmノ長梗ヲ有ス。和名牛樺ハ樹皮黑クシテ剝グトキハさくらノ皮ノ如ケレバ云フ。從來之レヲくろそよごト云ヒシハ誤ニテ其品ハ所謂あかみのいぬつげノ名ナリ。

第1101圖



もちのき科

ななみのき　ななめのき　かしのはもち
そよご　ふくらしば
くろそよご　うしかば

第 1102 圖



もちのき科

うめもどき

Ilex serrata *Thunb.*
var. Sieboldii *Loesn.*

高サ數mニ達スル雌雄別株ノ落葉灌木ニシテ繁ク分枝ス。山地ニ自生スト雖モ多ク庭園ニ栽培セラレ其紅實ヲ觀賞ス。嫩枝ニ毛アリ、葉ハ有柄、互生、橢圓形又ハ卵狀披針形、鋭尖頭、楔底、邊緣ハ微鋸齒、長サ4–8cm、幅2–4cm、上面微毛、下面短柔毛アリ、特ニ葉脈上ニ稍長キ毛密生ス(葉裏無毛品ヲいぬうめもどきト云フ)。葉柄ハ長サ1cm許、毛多シ。花ハ單性ニシテ六月ニ開キ淡紫色ヲ呈シ極メテ稀ニ白色ノ者アリ。繖形狀ヲ成シテ腋生。雌花叢ハ一–七花。雄花叢ハ七–十五花ヨリ成ル。萼裂片ハ四或ハ五、半月形毛緣。花瓣ハ卵形、長サ2.5mm。雄蕋ハ四–五アリ、雄花ニ於テ長ク、雌花ニ於テ短シ。核果ハ小球形ニシテ枝ニ群着シ晩秋初冬落葉ノ後尙枝上ニ殘リテ美ナリ、徑5mm許、赤色ニ熟ス。極メテ稀ニ白色ノ者アリテしろみのうめもどきト云フ。漢名　落霜紅(蓋シ誤用)

第 1103 圖



もちのき科

おほばうめもどき

Ilex Nemotoi *Makino.*

山原ノ濕地ニ自生スル落葉灌木。葉ハ長枝幷ニ短枝ニ互生シ、橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ兩端次第ニ細マリ、上部ハ鋭尖頭ヲ成シ、底部ハ流レテ稍長キ葉柄ト成ル。葉面ノ長サ5–11cm、幅1.5–3cm許。葉緣ニハ疎ニ鋭キ微鋸齒ヲ有ス。葉質ハ稍薄シ。葉面ハ多少細軟毛アリ、裏面ノ葉脈上ニモ短軟毛アリ、支脈ハ左右ニ四乃至七條。雌雄別株。六月頃葉腋ニ花梗ヲ抽キ、上端ニ一乃至三ノ白花ヲ着ク。小花梗ハ花ヨリ長ク、有毛。花ハ小ニシテ徑 4mm 許。萼ハ四裂シ、裂片ハ三角形、鋭尖ス。四花瓣。雄花ニハ四雄蕋ヲ有シ、雌花ニハ一雌蕋アリ。後球形ニシテ徑 6mm 許ノ赤色小核果ヲ結ブ。

第 1104 圖



もちのき科

ふうりんうめもどき

Ilex geniculata *Maxim.*

山地ニ生ズル落葉灌木。枝ハ細長ニシテ嫩枝ハ稜角ヲ有ス。葉ハ互生シ、葉面ハ長サ3–8cm許、長橢圓形又ハ卵形ニシテ先端ハ細マリテ鋭尖ト成リ、邊緣ニ尖頭細鋸齒ヲ有シ、質薄クシテ多少有毛ナリ。短ク細キ葉柄ヲ有ス。雌雄異株ニシテ、五六月頃白色ノ單性花ヲ着ク。雄本ニ在リテハ長クシテ絲狀ノ花梗ヲ出シ、先端ニ於テ三乃至七ノ小花梗ニ分レ、萼片・花瓣・雄蕋共ニ五乃至六數ノ小形花ヲ着ケテ下垂ス。雌本ノ雌花ハ葉腋ニ下垂セル絲狀ノ花梗ヲ出シテ單生ス。後球形ノ核果ヲ結ビ紅熟ス。紅色ノ果實ノ垂レタル樣ヲ風鈴ニ擬シテ此和名アリ。

うめもどき
おおばうめもどき
ふうりんうめもどき

→ さくいん

たらえふ

一名　もんつきしば・のこぎりしば

Ilex latifolia *Thunb.*

暖國ノ山地ニ生ズレドモ多クハ庭園ニ栽植セラルル雌雄別株ノ常綠喬木。高サ 10m 內外ニ達ス。葉ハ互生シ大形ニシテ短柄ト共ニ長サ20cm以上ニ及ブアリ、長橢圓形ニシテ先端尖リ、邊緣ニ細カキ鋭鋸齒ヲ具フ。葉質ハ厚クシテ硬革質ヲ成シ、平滑ニシテ上面ハ光澤ヲ有シ、支脈ハ中脈ノ兩側ニ各六乃至十六條。春夏ノ候、葉腋ニ短キ聚繖花序ヲ成シテ多クノ花ヲ密ニ着ク。花ハ綠黃色ニシテ萼ハ四裂シ、四花瓣アリ。雄花ニ於テハ四雄蕋アリ、兩性花ハ稍短キ四雄蕋ト卵狀ノ子房ヲ有ス。核果ハ球形ニシテ團集シ紅色ヲ呈ス。和名ハ此廣闊ナル葉ヲ彼ノ經文ヲ摘記スル貝多羅樹（しゅろ科ノ Borassus flabelliformis *Murr.*）ノ葉ニ比セシ者ナリ。紋付柴ハ其生葉ノ何レノ部分ニテモ之レヲ暖ムレバ其周圍ニ黑色界線ヲ現ハス故云フ。鋸柴ハ葉緣ノ强齒尖宛モ鋸齒ノ如ケレバ云フ。

第 1105 圖



もちのき科

いぬつげ

Ilex crenata *Thunb.*

山地ニ生ジ又庭園ニ栽植セラルル多枝繁葉ノ常綠灌木或ハ小喬木。高サ 1.5–3m 內外、穉枝ハ稜角ヲ具フ。葉ハ短柄アリテ密ニ枝上ニ互生シ、長サ 1.5–3cm 許、長橢圓形又ハ橢圓形ニシテ微鋸齒アリ先端ハ微凹頭ニ終ル。革質ニシテ平滑、表面深綠色、裏面ハ淡綠色ニシテ細腺點ヲ有ス。夏日白色ノ小花ヲ着ク。雌雄異株ニシテ、雄花ハ短キ總狀或ハ複總狀花序ヲ成シテ多數相集リ、雄蕋四、退化セル雌蕋アリ。雌花ハ葉腋ニ一花ヅツ着キ花梗長シ、退化セル四雄蕋、四室子房アル雌蕋ヲ具フ。雌雄花共ニ短キ四萼片ト四花瓣トヲ有ス。核果ハ球形、黑熟ス。和名犬黃楊ハつげ(Buxus)ニ似ルト雖モ下品ニシテつげノ如ク用途無キヲ以テ云フ。

第 1106 圖



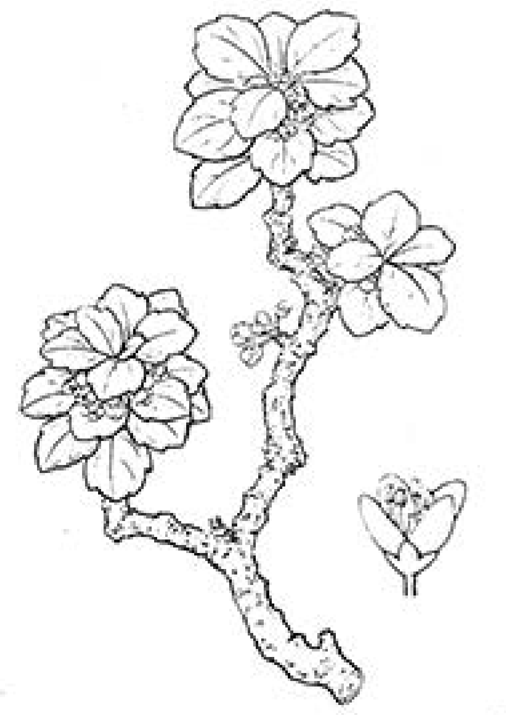
もちのき科

きっかふつげ

Ilex crenata *Thunb.*
var. nummularia *Yatabe.*

觀賞品トシテ庭園ニ栽植セラルル常綠灌木。いぬつげノ一變種ナリ。高サ 1–2m ニシテ枝ハ太シ。葉ハ甚ダ密ニ枝端及ビ枝上ニ着生シ、倒卵形或ハ稍圓形ヲ成シ、上端ニ近ク三乃至七箇ノ齒牙アリ、先端ハ尖リ、底部ハ圓形或ハ鈍形、長サ1–2cm許、質厚ク革質ニシテ平滑ナリ。葉柄ハ短シ。夏日、葉腋ニ白色小花ヲ着ク。雌雄異株ニシテ、雄花ハ相集リ、雌花ハ單一ナリ。萼ハ盤形ヲ成シテ四裂、小形ナリ。卵形ノ四花瓣アリ。四雄蕋アリテ花瓣ヨリ稍短シ。和名ハ龜甲つげノ意ニシテ其葉形ニ基ク。

第 1107 圖



もちのき科

たらよう　もんつきしば　のこぎりしば
いぬつげ
きっこうつげ

第1108圖



もちのき科

つるつげ

Ilex rugosa *F. Schm.*

深山樹下ノ地ニ生ズル蔓様ノ常綠小灌木。多クノ枝ヲ分チ、枝ハ細長ニシテ稜角ヲ有シ、匍臥シテ處々ニ根ヲ生ジ、長サ50cm内外。葉ハ互生シ、長楕圓形乃至披針形ヲ成シ長サ2–3cm許、兩端稍尖リ、邊緣ニ疎ニ小鋸齒アリ。短キ葉柄ヲ具フ。葉質ハ硬クシテ革質、脈ハ上面ニ陷入シテ細皺ヲ成ス。葉面暗綠色、下面ハ淡綠色ヲ呈ス。雌雄異株。七月頃葉腋ニ一乃至三四集リテ白色ノ四瓣花ヲ開ク。花ハ小ニシテ直徑2mm許。小花梗ハ花ヨリモ長シ。萼四裂。花瓣四。雄花ハ四雄蕋、雌花ハ一雌蕋アリ。核果ハ卵狀球形ニシテ赤色ヲ呈ス、徑6mm内外。和名蔓つげハ其植物ノ狀ニ基ク。

第1109圖



はぜのき科

りうきうはぜ（紅包樹）

一名　たうらう　現稱　はぜ

Rhus succedanea *L.*

暖地ニ生ズ(元栽植樹ノ種子ヨリ野生ト成ル)、又採蠟ノ爲メ栽植スル落葉喬木。幹ノ高サ10m内外ニ達シ、枝椏ハ疎出ス。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ枝梢ニ互生シ、四乃至六對ノ小葉ヲ有シ、小葉ハ披針形又ハ卵狀披針形ニシテ全邊、先端長ク鋭尖シ、底部モ亦稍尖ル。小葉ノ長サ5–8cm許、質稍厚ク毛ナシ。雌雄異株。五六月頃、圓錐花序ヲ成シテ黃綠色ノ小花ヲ綴ル。花序ハ枝梢ノ葉腋ヨリ生ジ長サ10cm内外。萼ハ五裂シ、五花瓣ハ卵狀楕圓形。雄花ハ五雄蕋アリ。雌花ニハ小形五雄蕋ト一子房アリ柱頭ハ三岐ス。核果ハ扁圓形ニシテ白色無毛、徑約ソ1cm許。此レヨリ蠟ヲ採ル。秋時ノ紅葉ハ甚ダ美ナリ。和名琉球はぜハ往時琉球方面ヨリ内地ヘ渡來セシヲ表セル稱呼ナリ、今普通ニはぜ又ハはぜのきト稱スレドモ是レ本來ノはぜ(古名はにし)ニハ非ズ。

第1110圖



はぜのき科

はぜのき（野漆樹）

一名　はじ・やまはぜ　古名　はにし

Rhus silvestris *Sieb. et Zucc.*

中部以南ノ淺山ニ生ズル落葉小喬木。高サ凡3–5m、枝椏疎ニシテ直線的、嫩キ間ハ紅紫色ニ染ミ且短毛ヲ帶ブ。葉ハ葉柄アリテ枝梢ニ互生シ、短毛ヲ布キ、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ四乃至七對アリ楕圓形或ハ披針狀楕圓形ニシテ長サ5–7cm、先端ハ鋭尖形、葉底ハ廣楔形或ハ鋭形、短柄ニ續キ全邊ナリ。雌雄異株。初夏ノ頃葉腋ノ稍高處ニ圓錐花序ヲ成シテ出デ黃綠色ノ小花ヲ開ク。萼五片。花瓣五片、廣披針形。雄花ニハ五雄蕋アリ。雌花ハ小形雄蕋五ト一雌蕋トアリ。果穗ハ稍下垂シ核果ハ歪卵形ニシテ扁壓セラレ、汚黃色無毛滑澤ナリ。りうきうはぜ(誤稱はぜのき)ニ酷似スレドモ葉及芽ハ有毛ナルヲ以テ分ツベシ。秋時ノ紅葉美ナリ。本種ハはぜのき卽チはじヲ本名トス、古昔ハ之レヲはにし(大言海ニ「はにしめ(埴締)ノ略、蠟ヲ取レバ云フ」トアリ)ト稱ス。黃色ノ心材ヲ以テ御衣ヲ染ムルヲ黃櫨染ト稱ス、然シ黃櫨丼ニ櫨ヲ以テ此はぜのき(はじのき・はにし)ニ充ツルハ非ナリ、黃櫨ハ Rhus Cotinus *L.* ニシテ日本ニ產セズ。

つるつげ
はぜのき　りゅうきゅうはぜ
やまはぜ　はにし

第1111圖



はぜのき科

うるし（漆樹）

Rhus verniciflua *Stokes.*

(=Rh. vernicifera *DC.*)

支那原產ニシテ諸處ニ栽植セラルル落葉喬木。高サ7m内外ニ達ス。分枝疎ニシテ太シ。葉ハ枝頭ニ互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ、小葉ハ三–七對ヲ成シ、卵形或ハ楕圓形ニシテ先端鋭尖シ、圓底或ハ鈍底ヲ呈ス。葉柄及ビ葉裏脈上ニ短毛ヲ布ク。長サ10cm内外。雌雄異株。六月頃葉腋ニ圓錐花序ヲ成シ多數ノ黃綠小花ヲ着ク。花序ノ長サハ凡ソ葉ノ半長。萼ハ五裂シ、五花瓣アリ。雄花ハ五雄蕋、雌花ハ小形ノ五雄蕋ト三岐セル柱頭ヲ有スル一子房トアリ。核果ハ歪形ナル扁球形ヲ成シ、無毛ニシテ徑7mm許。樹皮ヨリ採リタル漆汁ハ漆器ヲ塗ルニ用キラレ、實ヨリ蠟ヲ採リ得ベシ。和名ハ蓋シうるしる(潤液)若クハぬるしる(塗液)ノ略セラレタルモノナラント謂ハル。

第1112圖



はぜのき科

やまうるし

Rhus trichocarpa *Miq.*

山林中ニ生ズル落葉小喬木。高サ3m内外ニ達ス。樹形うるしニ似テ小ナリ。嫩條葉柄共ニ赤色ヲ帶ブ。葉ハ枝梢ニ互生シテ相集リテ傘開シ、奇數羽狀複葉ヲ成シ、長サ50cm ニ達ス。葉柄ト共ニ有毛。小葉ハ六乃至十對ヲ成シ、卵形或ハ卵狀長楕圓形ニシテ全邊ヲ成セドモ緣毛アリ、先端ハ鋭尖ヲ成ス。長サ5–10cm、十二内外ノ側脈ヲ有ス。秋時紅葉ス。雌雄異株。六月頃黃綠色ノ小花ヲ圓錐花序ニ着ク、花序ハ腋生ニシテ長サ25cm ニ達ス。花軸ハ褐色毛密生ス。五萼片。五花瓣。雄花ハ五雄蕋。雌花ハ小形五雄蕋ト一雌蕋トアリ、子房ハ一室、柱頭ハ三箇。核果ハ淡黃色ノ剛毛ヲ滿布シ、扁圓形ナリ。往々葉ニ粗齒アル者アレドモ是レ常形ニ非ズ變種ト成スニ足ラズ。一變種ニあをやまうるし(var. virescens *Makino*)アリ、嫩條葉柄共ニ綠色ナリ。和名ハ山漆ノ意ナリ。

第1113圖



はぜのき科

つたうるし（鉤吻・野葛）

Rhus orientalis *Schneid.*

(=Rhus Toxicodendron *L.* var. vulgaris *Pursh* forma radicans *Engl.* p.p.)

山地ニ生ズル落葉藤本。莖ハ他物ノ上ヲ匍ヒ、氣根ヲ生ジ、高サ3m内外。葉ハ長柄ヲ有シ三小葉ヨリ成ル。小葉ハ卵形或ハ楕圓形ニシテ長サ10cm内外、先端ニ於テ短ク鋭尖シ、底部ハ鈍形或ハ楔形ヲ成シ、全邊(稚葉ニハ粗齒アリ)ニシテ葉裏ナル葉脈ノ分岐點ニ褐毛アリ。初夏葉腋ニ圓錐花序ヲ成シテ黃綠色ノ小花ヲ着ケ花穗ハ葉ヨリ著シク短シ。雌雄異株。萼ハ五裂。五花瓣。雄花ニハ五雄蕋アリ。雌花ニハ小形五雄蕋ト一子房トアリ。後小形ノ核果ヲ結ブ、稍球形ニシテ無毛平滑ナリ。有毒植物ノ一。和名つた漆ハ藤本ノつたニ似テ蔓生シ、且うるしノ類ナルヲ以テ斯ク云フ。

うるし
やまうるし
つたうるし

→ さくいん

第 1114 圖

はぜのき科



ぬるで (鹽麩子)

一名　ふしのき

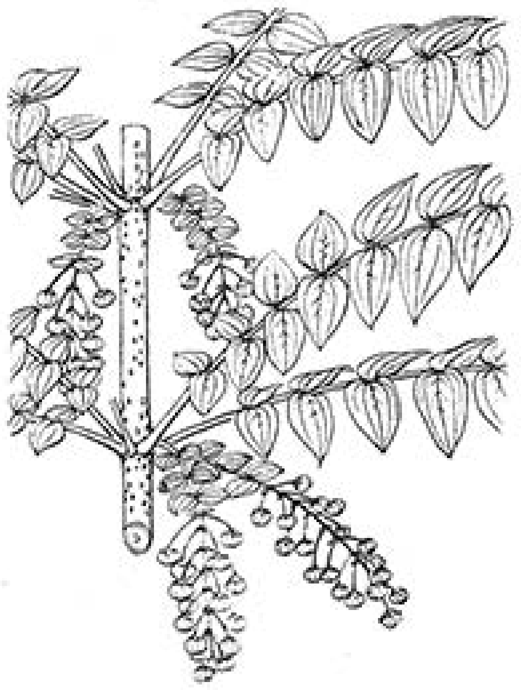
Rhus javanica *L.*

(=Rh. semialata *Murray.*)

山野ニ生ズル落葉小喬木。高サ 5m 内外ニ達スルアリ。葉ハ枝梢ニ互生シテ四出シ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ 30cm 内外、葉軸ハ小葉間ニ於テ翅アリ。小葉ハ三乃至六對、卵形・橢圓形或ハ長橢圓形ヲ成シ、先端急ニ尖リ、底部ハ圓形或ハ楔形ヲ呈ス。長サ 5–10cm 許、邊緣ニ粗鋸齒アリ。葉面ニ短毛疎生シ、下面ニハ絨毛密布ス。秋ノ紅葉ヲぬるでもみぢト云フ。夏月、枝末ニ圓錐花序ヲ成シテ小白花ヲ多數攢簇ス。花軸ニハ絨毛密布ス。雌雄異株。花ハ五萼、五花瓣。雄花ニハ五雄蕋アリ。雌花ニハ不發育五雄蕋ト三花柱ヲ有スル一室ノ子房トアリ。後小ナル扁球形ノ核果ヲ結ビテ表面紫赤色ニ染ミ或ハ白綠色ヲ呈シ短毛ヲ密布シ、熟スレバ其果面ニ酸鹹味アル白屑ヲ被フ。葉ニ五倍子ヲ生ジふしト云フ、故ニ此木ヲふしの木ト稱ス、又此樹白色ノ膠漆アリテ物ヲ塗リ得ベシ故ニぬるでト云フト謂ヘリ。

第 1115 圖

どくうつぎ科



どくうつぎ

一名　いちろべごろし

Coriaria japonica *A. Gray.*

山野ニ生ズル落葉灌木。高サ 1.5m 内外ニ達シ基部ヨリ褐色ノ枝ヲ分ツ。葉ハ單葉ニシテ方形瘦長ナル枝ニ對生シ左右二列ニ排列シテ一見羽狀複葉ノ觀アリ、無柄ニシテ卵狀長橢圓形・卵狀披針形ヲ成シ、先端ニ向テ漸次鋭尖シ、底部ハ圓ク、全邊ニシテ毛ナシ。縱通セル三主脈ヲ有シ、長サ 6–8cm 許。春日葉ニ先チテ黄綠色ノ細花ヲ開ク。雌雄同株。花ハ枝ノ節ニ束生スル總狀花序ニ着テ小梗ヲ有ス。長キ雌花穗ト短キ雄花穗ト一處ヨリ出デ、花穗本ニハ小鱗片多シ。萼五片。五花瓣ハ萼ヨリ小形。雄花ニハ黄葯アル五雄蕋アリ。雌花ニハ不熟五雄蕋ト紅色ノ長花柱ヲ有スル五子房トアリ。瘦果ハ五、褐色ニシテ彎曲セル線條アリ、增大セル多肉ノ宿存花瓣之レヲ全包シ、初メ豌豆大ノ球形ヲ成シ赤色ヲ呈シ遂ニ略ボ五稜ヲ成シテ紫黑色ニ熟シ甘汁ヲ含ム、人若シ誤食スレバ忽チ其劇毒ニ中リテ死ス。和名ハ寄空木並ニ市郎兵衛殺シナリ。漢名木本黃精葉鉤吻(此ノ如キ漢名無ク我邦學者ノ作リシ者ナリ)

第 1116 圖

がんかうらん科



がんかうらん

Empetrum nigrum *L.*

高山帶ノ露地、稀ニ水蘚間ニ生ズル常綠矮小灌木ニシテ地上ヲ匍匐シ、高サ 10–25cm、長サ 60–90cm、多ク分枝ス。葉ハ互生ナレド密ニ着生シ、深綠色、線形ニシテ長サ 5–6mm、鈍頭、周緣ハ下方ニ卷テ略ボ筒狀ト成リ緣ニハ毛アリ。五六月、細花ヲ梢末ニ生ゼル短枝上ニ着ク。雌雄異株。花ハ三數ヨリ成リ、極メテ短キ小梗ヲ有シ、三苞片、三花瓣アリ。雄花ニハ暗紅色ノ長花絲アル三雄蕋アリ。雌花ニハ六乃至九室ノ子房ト大ナル葉狀ノ濃紫色柱頭ヲ有スル一雌蕋トアリ。夏秋ノ候直徑1cm ニ達スル核果ヲ結ブ、紫黑色ニシテ光澤アリ、球形ニシテ微ニ壓扁シ、多汁ニシテ甘酸味アリ、食シ得ベシ。和名ヲ岩高蘭ト書ケドモ其意判明セズ。

ぬるで　ふしのき
どくうつぎ　いちろべごろし
がんこうらん

ふっきさう

一名　きちじさう

Pachysandra terminalis *Sieb. et Zucc.*

山地樹下ニ生ズル常綠無毛ノ多年生草本ニシテ時ニ庭園ニ栽エテ觀賞ニ供ス。地下莖ハ横走シ、白色ニシテ疎ニ鬚根ヲ發出ス。莖ハ根莖ヨリ傾上シ其下部ハ往々地ニ塌シ、高サ 30cm 許ニ達シ、綠色ヲ呈シ、疎ニ叢生シテ攢ガル。葉ハ有柄ニシテ斷續的ニ相簇リテ互生シ、卵狀長橢圓形ニシテ下部楔形ヲ成シ、上半部ノ葉緣ニ粗ナル鋸齒アリ、葉質稍厚ク上面深綠色、下面淡綠色ヲ呈ス。春夏ノ候、莖頭ニ直立セル短花穗ヲ立テ往々疎ニ分枝シ、密ニ雄花ヲ綴リ少數ノ雌花介在ス。花ハ四萼片アリテ花瓣ナシ。雄花ニ四雄蕋アリテ花絲白色粗大、葯ハ褐色ナリ。雌花ニ二花柱アル子房ハ四室ニシテ各室ニ一卵子アリ。果實ハ蒴。和名ハ富貴草並ニ吉祥草ニシテ、其繁殖ヲ祝賀スル意ヲ表セシモノナリ。

第 1117 圖



つげ科

つげ (黃楊木)

一名　ほんつげ・あさまつげ

Buxus microphylla *Sieb. et Zucc.* var. **suffruticosa** *Makino.*

(=B. sempervirens *L.* b. suffruticosa *Sieb.*; B. japonica *Muell. Arg.*; B. microphylla *Sieb. et Zucc.* var. japonica *Rehd. et Wils.*)

暖國ノ山地ニ生ズル繁葉ノ常綠灌木。幹直立シ高サ 1–3m 内外、徑8cm内外アリ。小枝ハ方形。葉ハ殆ド無柄、對生シ、橢圓形・倒卵形或ハ長橢圓形ヲ成シ、長サ1.5–3cm、幅 7–15 mm 許、鈍頭或ハ凹頭ヲ成シ、底部鈍形或ハ鋭形或ハ楔形ニシテ遂ニ極メテ短キ葉柄ト成ル、全邊ニシテ緣ハ狹ク裏面ニ背曲ス、革質ニシテ表面深綠色光滑ナリ、裏面ハ淡綠色、支脈多ケレドモ外面ヨリ不明ナリ。春日、淡黃色ノ細花ヲ小枝葉腋ニ簇生ス。花序ハ雄花相集リ其頂端ニ一雌花ヲ着ク。花ニハ四萼アリ。雄花ハ四雄蕋及ビ花柱ノ痕跡アリ。雌花ニハ一雌蕋アリテ子房ハ三室、花柱ハ短ク柱頭ハ肥厚ス。蒴果ハ橢圓形或ハ圓形、三裂片ニ胞背開裂ヲ成ス、種子ハ長橢圓形、三稜アリテ黑色、光滑ナリ。材ハ黃色、質緻クシテ密、版木ニ賞用シ又櫛類ニ印判等ニ用フ。播州山間溪流ノ側ニ葉ハひめつげニ似テ幹ノ直立セル者アリ、ありまつげ (f. tenuis *Makino*) ト云フ、こつげ (f. riparia *Mak.*) ハ河岸ニ生ジ小灌木ヲ成ス者多ク葉ハ小ナリ、又和州大臺原ニこめつげ (f. minutissima *Mak.*) アリ枝葉繁密其葉最モ小ニシテ長サ 6–10mm 許アリ。和名ハ次(つぐ)ノ轉ゼシモノト謂フ、即チ葉々相層リ密簇シテ繼次スルノ意乎、本つげハ眞正つげノ意、あさまつげハ伊勢朝熊山ニ生ズルヨリ云フ。

第 1118 圖



つげ科

ひめつげ

一名　くさつげ・にはつげ

Buxus microphylla *Sieb. et Zucc.*

邦内未ダ其純野生ノ處ヲ見ザレドモ本品ハ疑モ無クつげノ變形品ニシテ通常觀賞ノ爲メ人家ニ栽植ス。常綠ノ矮生灌木ニシテ枝葉繁密、姿勢頗ル圓シ。高サ 60cm 内外ニ達シ、小枝ハ細小ニシテ方形ナリ。葉ハ小形、小枝ニ對生シ、長橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形ヲ成シ、圓頭或ハ凹頭、底部楔狀ニ狹窄シ殆ド無柄ニシテ長サ 1–1.5 cm 許、ほんつげニ似タリト雖モ狹小ニシテ質薄シ、全邊ニシテ邊緣狹ク反曲シ、支脈多ケレドモ外ヨリ見エズ。三四月頃、枝梢ノ葉腋ニ淡黃綠色ノ小花ヲ集着ス。雄花ハ相集リ其頂ニ一雌花アリ。各花二苞ヲ具ヘ四萼アリ。雄花ニハ四雄蕋、雌花ニハ三室子房ヲ有スル一雌蕋アリ、三花柱短クシテ柱頭肥厚ス。蒴果ハ廣橢圓形ニシテ胞背ヲ以テ三裂片ニ開裂シ宿存セル花柱ハ角ノ如シ。漢名 黃楊木(誤用)

第 1119 圖

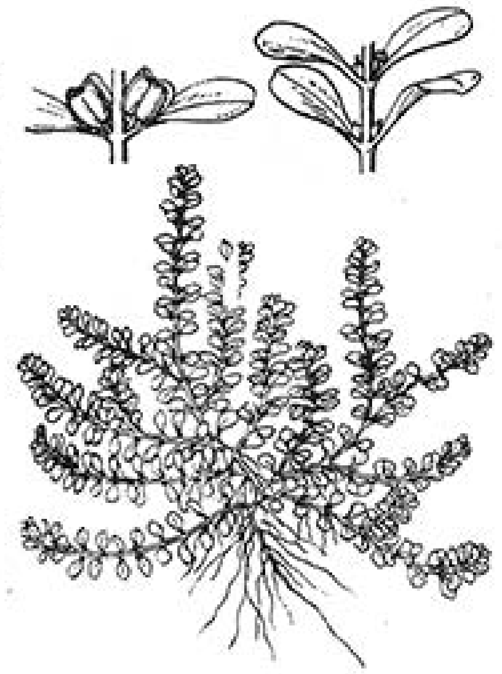


つげ科

ふっきそう　きちじそう
つげ　ほんつげ　あさまつげ
ひめつげ

第 1120 圖

みづはこべ科



あわごけ

Callitriche japonica *Engelm.*

多ク庭園ノ濕地ニ自生スル一年生ノ小草本ニシテ、多枝ヲ分チ、地ニ匐ヒ、細根ヲ處々ヨリ生ジテ平布セル叢苗ヲ成シ、長サ 5cm 内外。莖ハ綠色ニシテ絲ノ如シ。葉ハ對生シ、倒卵狀圓形・倒卵形或ハ倒卵狀長橢圓形ヲ成シ、細長楔狀ノ底部ヲ成シテ匙ノ如シ、淡綠色ヲ呈ス。春夏秋ノ間、一葉ニ對シ其葉腋ニ淡綠白色殆ンド無柄ノ一細花ヲ着ク。雌雄同株ニシテ花ニ花被ナク只二片ノ苞ノミヲ具フ。雄花ニハ一雄蕋。雌花ニハ一雌蕋アリ、子房上ニ二花柱アリテ柱頭長シ。子房ハ小形、元來二室ナレドモ四室ノ觀アリ。果實ハ扁平ニシテ四種子ヲ有シ、開裂セズ。和名泡苔ハ草狀ニ基キシ稱ナリ。

第 1121 圖

みづはこべ科



みづはこべ（水馬齒）

Callitriche fallax *Petrov.*

沼池或ハ水田中ニ生ズル多年生ノ綠色水草ニシテ叢生シ、根ハ絲狀。莖ハ纎長ニシテ質軟弱、水ノ深淺ニ由テ異ナレドモ長サ凡10–20cm 許アリ、下部ハ水中ニ沈在シ、上部ハ相接セル葉ヲ水面ニ浮ベリ。葉ハ對生シ、長橢圓形或ハ倒卵形ニシテ下部漸次ニ狹窄ス、沈水葉ハ狹長ナリ。雌雄同株。周年白色ノ小形花ヲ開キ雌雄アリ、殆ド無柄ニシテ腋生シ、白色ノ二苞相對シテ之ヲ擁ス。雄花ニハ一雄蕋アリテ黃葯ヲ有シ、雌花ニハ一雌蕋アリ、子房上ニ二花柱アリテ柱頭長シ、子房ハ元來二室ナレドモ四室ノ觀アリ。果實ハ扁平ニシテ二心皮ヨリ成リ四種子ヲ藏シ開裂セズ。和名水繁縷ハ葉狀はこべニ似テ水ニ生ズレバ云フ。

第 1122 圖

とうだいぐさ科



とうだいぐさ（澤漆）

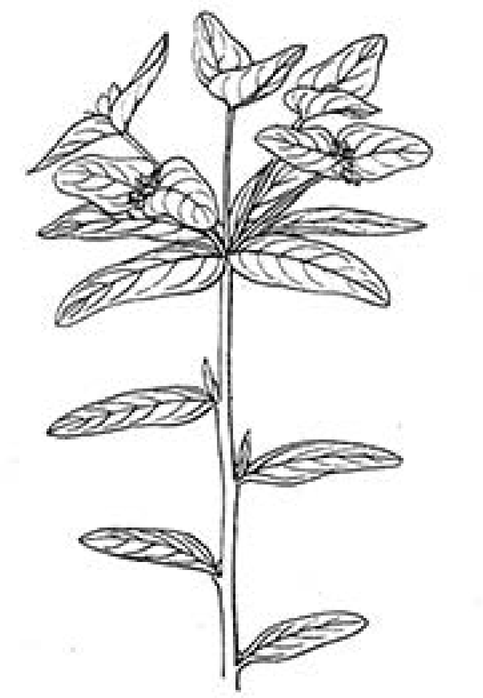
一名　すずふりばな

Euphorbia Helioscopia *L.*

路傍等ニ生ジ極メテ分布廣キ越年草ニシテ秋末旣ニ生ジテ越年シ春ニ繁茂ス。莖ハ細長ナル圓柱形ニシテ强壯、直立シ高サ25–35cm 許、切レバ白乳汁滲出ス。通常基部ヨリ分枝シ、又梢ニ於テ繖形ニ分岐ス。葉ハ無柄、互生シ、梢枝ノ分岐點ニ於テハ五葉輪生ス。篦狀或ハ倒卵形、先端ハ截形或ハ少シク凹入シ、底部ハ狹窄ス。葉緣ニ細鋸齒アリ。春日花ヲ着ク。小花序ハ一見一花ノ如シ。小總苞ハ黃綠色、融合シテ盞狀ヲ成シ徑 2mm、上部ノミ四苞片ト成リ四腺體アリ。總苞内ニ一雌花及ビ數雄花ヲ有シ、共ニ長キ小花梗アリ。雄花ハ一雄蕋。雌花ハ一雌蕋、三花柱アリテ其先端ハ二岐ス。子房ハ球狀卵圓形。果面平滑ナル蒴果ハ三裂、種子ハ網目アリ。有毒植物。和名ハ其草狀燈臺（往時使用セシ室內燈火ノ具卽チ燈架ニシテ今日海岸ニ見ル燈臺ニ非ズ）ニ似タルヨリ云フ。鈴振花ハ其果實ノ狀鈴ニ似タルニ基ク。

第 1123 圖

とうだいぐさ科



なつとうだい（大戟？）

Euphorbia Sieboldiana *Morr. et Decne.*

多年生草本ニシテ山野ニ生ズ。莖高サ 30cm 内外、狹長ナル圓柱形ニシテ直立シ、平滑無毛、綠色ニシテ紅紫ヲ帶ビ、切レバ白汁ヲ出ス。葉ハ互生シ、無柄ニシテ狹長長橢圓形或ハ倒披針形、鈍頭、底部ハ狹窄ス。莖端ニ披針形ノ五葉輪生シ繖形ニ枝ヲ分ツ。四五月花ヲ着ク。苞葉ハ卵形・三角狀卵形或ハ卵狀廣橢圓形ヲ成ス。小花序ハ一見一花ノ如ク、小總苞ハ融合シテ壺狀ヲ成シ、長サ 3mm、褐紫色、中ニ一雌蕋ヨリ成ル一雌花ト、一雄蕋ヨリ成ル數箇ノ雄花トヲ容ル。小總苞ノ腺體ハ三日月形、紅紫色ヲ呈ス。花柱ハ長ク先端二岐ス。蒴果ハ圓形平滑、三胞室ヲ成シ、三殼片ニ開裂ス。種子ハ卵圓形、平滑ナリ。有毒植物。和名ハ夏燈臺ノ意、夏ハ其生ズル時期ヲ表ス。漢名　甘遂(誤用)

第 1124 圖

とうだいぐさ科



たかとうだい

Euphorbia pekinensis *Rupr.* **var. japonensis** *Makino.*

山野ニ多ク見ル多年生草本ニシテ莖ハ高ク直立シテ 70cm 内外ニ達シ、上部往々分枝シ、體上ニ細毛ヲ有ス。葉ハ互生シ、披針形或ハ長橢圓狀披針形、底部ハ狹窄シ、無柄ナリ。葉緣ニハ細鋸齒アルヲ特徵トス、中脈ハ白色ヲ呈シ、葉裏ハ白綠色ナリ。莖梢ニ於テ披針形ノ五葉輪生シ、五枝繖形ニ分岐ス。苞葉ハ小ニシテ卵形或ハ廣菱形ヲ成ス。夏日綠黃色ノ花ヲ着ク。小總苞ハ融合シテ盃狀ト成リ、中ニ一雄蕋ヨリ成ル數箇ノ雄花ト一雌蕋ヨリ成ル一雌花トヲ容ル。子房ハ圓形ニシテ二岐セル三柱頭ヲ有ス。腺體ハ廣橢圓形。蒴果面ニ疣狀ノ突起アリ、三殼片ニ開裂ス。有毒植物。和名ハ高燈臺ノ意ニシテたかハ其草ノ丈ケ高キヲ表ス。漢名　大戟（誤用、大戟ハ我ガなつとうだいニ似タル草ナリ）

第 1125 圖

とうだいぐさ科



のうるし

Euphorbia adenochlora *Morr. et Decne.*

原野ノ濕地ニ見ル多年生草本ニシテ時ニ大群落ト成ル。根莖ハ肥厚シ横臥ス。莖ハ直立シ、30cm 内外ノ高サヲ有シ、枝ヲ分チ强壯ナリ。切レバ白汁ヲ出ス。葉ハ無柄、互生シ、狹長長橢圓形或ハ倒披針形、鈍頭、底部狹窄ス、質薄クシテ裏面ニ細毛アリ。莖頂ニ倒披針形ノ五葉ヲ輪生シ、枝ヲ繖形ニ生ジ、四月頃開花ス。苞葉ハ短小、卵形或ハ圓形、黃色ヲ呈ス。小總苞ノ四腺體ハ廣橢圓形、小總苞中ニ小花梗アル一子房ノ一雌花ト一雄蕋ヨリ成ル數箇ノ雄花トヲ容ル。子房ハ球形ニシテ表面ニハ疣狀ノ突起アリ、三花柱ハ子房上ニ立チ先端二岐ス。蒴果ハ三胞アル球形ニシテ果面ニ小疣密布シ、三殼片ニ開裂ス。種子ハ稍球形、平滑ナリ。有毒植物。漢名　草蘭茹(誤用)

第1126圖



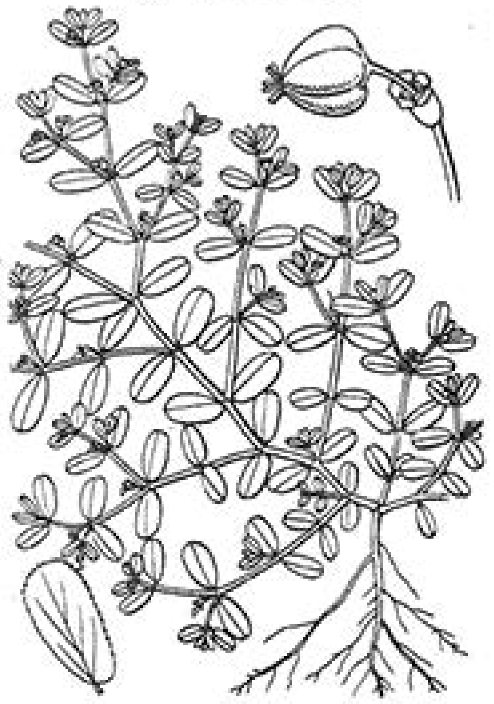
とうだいぐさ科

いはたいげき

Euphorbia Jolkini *Boiss.*

中部以南暖地ノ海岸岩石ノ地ニ生ズル多年生草木。全株無毛ニシテ高サ30–50cm、多數ニ簇生シ株ヲ成ス。前年ノ秋晩ク既ニ短キ嫩莖上ニ葉ヲ生ジ、紅染シテ年ヲ越ス。莖ハ太ク圓柱形、乳液多シ。葉ハ莖上密ニ互生シ、葉柄ナク、倒披針狀長橢圓形ニシテ先端ハ鈍頭、底部ハ漸次ニ狹ク長サ3–4cm、淡綠色ヲ呈ス。春日、梢頭ニ多數ノ短キ繖梗ヲ着ケ、卵形ニシテ黃色ヲ帶ビタル苞葉ヲ密集シテ美ナリ。總苞ノ裂片ハ卵狀三角形ヲ呈シ、腺體ハ四箇アリテ腎形ヲ成シ横在ス。蒴果ハ扁壓ノ球形ニシテ三耳アリテ三溝ヲ有シ、細瘤點ヲ布ク。徑5mm許ヲ算ス。和名ハ岩大戟ニシテ岩上ニ生ズル大戟ノ意ナリ。

第1127圖



とうだいぐさ科

にしきさう（小蟲兒臥單）

Euphorbia humifusa *Willd.*

畠地或ハ砂地等ニ生ズル一年生ノ小草本。莖ハ株本ヨリ多數ニ分岐シ、多枝ヲ岐チテ地面ニ塌臥シ、紅色ニシテ多少ノ毛アリ、切レバ白汁ヲ出ス。枝ハ通常二岐ス。葉ハ小ニシテ長サ5–10mm許、地平ニ開キテ二列生ヲ成シ、葉面綠色ニシテ質薄ク毛ナク、裏面ハ白綠色ヲ呈ス。長橢圓形ニシテ葉緣ニ細鋸齒アリ、葉端ハ圓ク、底部ニ極メテ短キ葉柄アリ。托葉ハ線形ニシテ通常三深裂ス。夏秋ノ間、枝ノ先端或ハ葉腋ニ一見一花ノ如キ淡赤紫色ノ小花序ヲ着ク。鐘狀ノ小總苞口ニ在ル腺體ハ横ニ橢圓形ヲ成シ附屬體アリ、總苞中ニ一雄蘂ヨリ成ル數雄花ト一雌蘂ヨリ成ル一雌花トアリテ雄花ノ間ニハ線形ノ小苞片アリ。蒴果ハ小形、三耳、扁卵形、無毛、三殼片ニ開裂ス。和名錦草ハ莖紅葉綠ノ美容ニ基ク。漢名　地錦(慣用)

第1128圖



とうだいぐさ科

こにしきさう

Euphorbia maculata *L.*

北米原產ノ一年生小草ニシテ明治二十年前後ニ渡來シ今ハ廣ク各地ニ歸化ス。根ハ細ク、莖ハ地上ヲ匍匐シテ細ク、往々暗紅色ニ染ミ、再三分岐シテ地ヲ蔽フ。全株白色ノ散毛ヲ布キ枝ヲ切レバ白乳液ヲ滲出ス。葉ハ相距リテ莖上對生シ、地平ニ開キテ二列生ヲ成シ、小形ニシテ長サ1cm許、短柄アリ、長橢圓形ニシテ先端ハ圓形、上半部ニハ微鋸齒ヲ刻ミ底部ハ歪圓形ヲ成ス、表面暗綠色、其中央ニ暗紫斑アリ。夏秋ニ亙リテ葉腋ニ極メテ小サキ苞花ヲ綴リ、汚紅色ヲ呈ス。概形にしきさうニ似タレドモ、蒴果ハ卵球形ニシテ三耳ヲ成シ表面短毛ヲ布クヲ以テ容易ニ類品にしきさうト區別シ得。和名ハ小錦草ニシテにしきさうニ比シ小形ナルノ意。

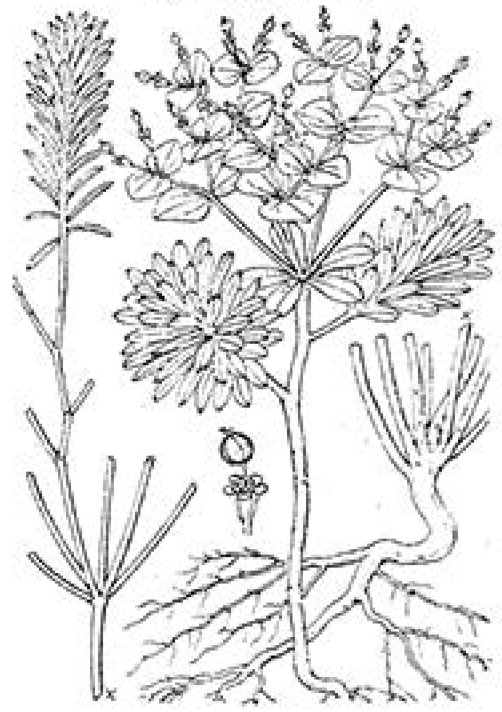
いわたいげき
にしきそう
こにしきそう

はぎくさう（乳漿草）

Euphorbia Esula *L.*

中部ノ海岸ニ稀ニ生ズル多年生草本。高サ20–40cm、莖ハ直立シ、乳液ヲ含ミ、無毛平滑粉白ニシテ上部ハ二三分枝ス。葉ハ稍密ニ聚リテ互生シ箆狀倒披針形ニシテ長サ3cm内外、先端鈍形、底部ハ次第ニ狹ク短脚ト成リ、裏面殊ニ帶白色ニシテ、短枝上ニ密ニ生ジ菊花ノ態アリ故ニ葉菊草ト名ク。七月頃莖頂ニ五繖梗ヲ出シテ開花ス。繖梗下ノ輪生葉ハ五片アリテ鈍頭ノ倒卵狀披針形ヲ呈ス。繖梗ハ二回二叉シ、甚ダ細シ。苞葉ハ低平ノ菱狀卵形或ハ腎形ヲ帶ビ全邊ニシテ無毛。總苞ノ齒片ハ三角狀ニシテ細小、緣ニ毛アリ。腺體ハ四箇アリ横在セル長橢圓形ニシテ兩端少シク尖リテ外方ニ向ヒ黃色ヲ呈ス。蒴果ハ略球形、細柄ヲ具ヘ、表面殆ド平滑ニシテ三殼片ニ開裂シ種子ヲ彈出ス。

第1129圖



とうだいぐさ科

ほるとさう（續隨子）

一名　くさほると

Euphorbia Lathyris *L.*

歐洲原產ノ越年生無毛ノ草本ニシテ今カラ凡五百五十餘年前ニ渡來シ、爾後永ク我邦ニ栽培セラレ、古名ヲこはづト稱セリ、卽チ小巴豆ノ意ナリ。高サ50–70cm許。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ强壯ナリ、上部ニ於テハ繖梗ヲ分ツ。葉ハ對生シ、莖ノ最上部ニ於テハ輪生ヲ成ス。下部ノ葉ハ線形ヲ成シ、上部ノ葉ハ披針形又ハ線狀披針形、全邊ニシテ先端尖リ、基部ハ稍心臟底ニシテ莖ニ接ス。苞ハ對生、卵形或ハ卵狀披針形、基部ハ截形或ハ心臟底ヲ成ス。夏日花ヲ着ク、小花序ハ外觀一花ノ如シ。小總苞ハ綠色壺狀ヲ成シ、三日月狀ノ黃色ナル腺體ヲ有ス。小總苞中ニハ一雄蘂ヨリ成ル多數ノ雄花ト一雌蘂ヨリ成ル一雌花トヲ有ス。花柱ハ三、先端ニテ二岐ス。蒴果ハ三胞ヲ成セル球形、綠色、平滑、果皮ハ白色ノ麩狀質。種子ハ大ナリ。有毒植物。和名ハほるとがるさうノ略、其種子ヨリ搾取セシ油ヲほるとがる油卽おりーぶ油ニ僞ル故ニ云ヒ、草ほるとハ木ノおりーぶニ對シテ謂フ。

第1130圖



とうだいぐさ科

しゃうじゃうさう

Euphorbia heterophylla *L.*

北米原產ノ一年生草本ニシテ明治年間ニ渡來シ、觀賞草トシテ栽植セリ。莖ハ直立シ、高サ60–70cm許、强壯ニシテ傾上セル枝ヲ有ス。葉ハ互生シ、形ハ多樣ニシテ線形ヨリ圓形ニ至ルマデアリ、全邊或ハ波狀ニ切込ミアリ或ハ鋸齒アリ。最上部ノ數葉ハ特ニ丹赤斑ヲ有ス。葉ハ總テ細キ柄アリ。七八月、一見一花ノ如キ一花序ヲ包ム小總苞ハ枝ノ上部ニ集リ、鐘狀ヲ成シ綠黃色、先端ハ五箇ノ裂片ト成リ、裂部ニ一或ハ數箇ノ腺體ヲ有ス、腺體ハ黃色ニシテ附屬物ナシ。小總苞中ニ一雄蘂ヨリ成ル數箇ノ雄花ト一雌蘂ヨリ成ル一雌花トアリ。雌花ノ花梗ハ長シ。蒴果ハ平滑或ハ微毛アリ。和名猩々草ハ其梢葉ニ赤色彩アルニ基キテ云フ。

第1131圖



とうだいぐさ科

はぎくそう
ほるとそう　くさほると
しょうじょうそう

第1132圖

とうだいぐさ科



し　ら　き

Sapium japonicum *Pax et K. Hoffm.*
(=Excoecaria japonica *J. Muell.*)

山地ニ見ル落葉小喬木。葉ハ有柄互生シ、楕圓形・卵形或ハ倒卵狀楕圓形ヲ成シ、先端短ク尖リ、底部ハ圓ク、全邊ニシテ毛ナク質稍厚シ。長サ6-13cm内外、葉裏ノ邊緣ニ近キ處主ナル支脈ノ先ニ腺體アリ。葉柄ノ上端ニ通常二腺アリ。托葉ハ早落ス。嫩枝及ビ葉柄ハ生時往々紫色ヲ暈シ白乳液アリ。雌雄同株ニシテ六月頃、枝梢ニ10cm内外ノ花穗ヲ抽キ、其上部ニ多數黄色ノ細雄花ヲ穗狀樣ノ總狀花序ニ着ケ、下部ニ有梗雌花數箇ヲ着ク。雄花ハ三裂セル杯狀ノ萼ヲ有シ、二三ノ雄蕋ヲ具ヘ、雌花ハ三萼片ヲ有シ、子房ハ卵形ニシテ花柱ハ三箇、花後三果皮アル圓キ蒴果ヲ生ジ、熟シテ三殼片ニ開裂ス。種子ハ平滑ナル球形ナリ。和名白木ハ其材ノ色ニ基ク。

第1133圖

とうだいぐさ科



たうごま (蓖麻)

Ricinus communis *L.*

有用植物トシテ栽培セラルル一年生草木。蓋シ印度或ハ小亞細亞・北あふりかノ原產ト謂フ。莖ハ太キ圓柱形ニシテ直立シ、高サ2m内外、通常疎ニ分枝ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、直徑30cm-1m　ニ及ブ楯形ニシテ掌狀ニ五乃至十一裂シ、裂片ハ卵形或ハ狹卵形ニシテ尖リ、鋸齒アリ、無毛ニシテ光澤アリ、綠色乃至褐色ヲ呈ス。秋ニ至リ初メ梢上次デ上部ノ節ヨリ直立セル大形ノ總狀花穗ヲ抽クコト20cm内外、密ニ多數ノ單性花ヲ綴ル。雄花ハ花穗ノ下部ニ位シ、雌花ハ上部ニ簇マル。雄花ハ五花蓋片アリ、花絲ハ多數ニ分岐シテ一胞ノ黄葯ヲ着ケ、其數千五百以上ヲ算ス。雌花ハ小ナル五花蓋片アリ、肉毛アル子房ハ三室、花柱ハ基部ヨリ三分シ更ニ二岐ス。蒴果ハ通常有刺或ハ稀ニ無刺、三殼片ヨリ成リ三室ニシテ毎室一種子ヲ容ル。種子ハ楕圓形、滑澤ニシテ暗褐斑紋アリ。此レヨリ所謂蓖麻子油ヲ採ル。和名ハ唐胡麻ニシテ唐ハ支那ヨリ來タリシ意、胡麻ハ其種子ニ基ク。

第1134圖

とうだいぐさ科



えのきぐさ (人莧)

一名　あみがさざう

Acalypha australis *L.*

路傍荒地或ハ畑地等ニ普通ニ見ル一年生草本。莖ハ細長ニシテ通常直立シ枝ヲ分チ、高サ30cm内外アリ。葉ハ有柄互生シ、卵圓形・卵狀長楕圓形或ハ卵狀披針形ヲ成シ、先端稍尖ル。葉緣ニ鋸齒ヲ有シ、葉片ハ莖ト共ニ疎毛アリ。夏秋ノ間、葉腋ニ有梗ノ花穗ヲ出ス。雄花ハ多數細小ニシテ穗狀ヲ成シ褐色ヲ呈ス。苞ハ三角狀卵形ヲ成シ鋸齒ヲ有シ穗本ニ在ル雌花ヲ抱ク。雄花ニ在テハ萼四裂、膜質ナリ。雄蕋ハ八箇、花絲ハ基部ニ於テ融着ス。雌花ニ在テハ萼ハ三裂シ、子房ハ球形ニシテ毛アリ、花柱ハ三。和名榎草ハ其葉ニ由リ、又編笠草ハ苞ノ形ニ由ル。漢名ノ一ニ鐵莧ト云ヒ又海蚌含珠ト名ク。

しらき
とうごま　ひま
えのきぐさ　あみがさそう

→ さくいん

第1135圖

とうだいぐさ科

あかめがしは

一名　ごさいば・さいもりば

Mallotus japonicus *Muell. Arg.*

普通ニ山野ニ見ル落葉喬木、樹膚褐色ヲ呈シ、生長甚ダ速シ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、卵形或ハ圓形ニシテ先端延ビテ尖リ、或ハ淺ク二、三裂ス。枝ト共ニ細毛アリテ特ニ嫩葉ニ於テ著シ。葉柄通常赤染シ、其極メテ嫩キ幼葉ハ特ニ紅赤色ノ絨毛ヲ密被シテ美ナリ。雌雄異株。夏日、枝梢ニ總狀或ハ圓錐花序ヲ成シテ多數ノ花ヲ着ク。穗軸竝ニ穗枝ハ赤褐色ノ短毛ニテ覆ハル。花ハ小ニシテ極メテ短キ小梗アリ或ハ無梗。雄花ハ黄色ヲ呈シ、苞ハ三角狀線形ニシテ約三花ヲ擁シ、萼片ハ三、四裂、雄蕋甚ダ多シ。雌花ハ短花穗ニ密着シ短小梗ヲ具ヘ、萼ハ三裂、子房ニ三柱頭アリ。蒴果ハ外面刺多シ、熟セバ三殼片ニ開裂シ紫黑色球形ノ種子ヲ出ス。和名赤芽槲ハ其芽紅赤色ナルヨリ云フ、古來此葉ニ食物ヲ載ス、故ニ五菜葉或ハ菜盛葉ノ稱アリ。漢名　梓（誤用、之レヲあづさト訓ジ本品あかめがしはノ名トスルハ非ナリ）。支那ニ酒藥子樹アリ蓋シ別種ナレドモあかめがしはニ近シ。



第1136圖

とうだいぐさ科

やまあゐ

Mercurialis leiocarpa *Sieb. et Zucc.*

山足樹下ノ地等ニ生ズル多年生草本ニシテ、群ヲ成シテ繁茂シ、高サ凡30-40cm許。地下莖ハ疎ニ分枝シ、白色ニシテ乾ケバ紫色ヲ帶ブ。莖ハ細長、直立シ、四稜アリテ綠色、疎節アリ。葉ハ對生シ、長楕圓狀披針形ニシテ先端尖リ、底部ハ圓ク、葉緣ニ鋸齒アリ、葉面ニ疎毛ヲ帶ビ、長柄ヲ有シ柄本ニ披針形ノ小ナル托葉ヲ具フ。雌雄異株。早春、梢葉腋ヨリ細長ナル花梗ヲ葉上ニ直抽シ、綠色ノ小花ヲ穗狀ニ着ク。雄花ニハ三裂セル萼片ト長キ多雄蕋トアリ。雌花ハ穗梢ニ少數ニ着キ、鱗片狀萼三片ト一子房トアリテ子房上ニ二柱頭ヲ有ス。蒴果ハ小ニシテ無毛或ハ剛毛アリ。本品ノ生葉ヲ搗キ其綠汁ヲ以テ新嘗會ノ小忌衣（をみごろも）ヲ染ム、之レヲやまあゐ摺ト稱ス。和名ハ山藍ニシテ山地ニ生ズル藍ノ意ナリ。漢名 大青・山靛（共ニ誤用）



第1137圖

とうだいぐさ科

あぶらぎり

一名　どくえ

Aleurites cordata *Muell. Arg.*

蓋シ昔時支那ヨリ渡來セシ落葉喬木ニシテ、暖地ニ生ジ、通常栽植スト雖モ又往々山地ニ自生ノ狀ヲ成ス。幹直立シテ分枝シ、高キ者凡10mニ達ス。葉ハ長柄アリテ互生シ、略ボ圓形ニシテ二、三裂シ或ハ分裂セズシテ卵圓形ヲ呈シ、底部ハ截形或ハ心臟形ト成リ、葉緣ハ淺ク波狀ヲ成シ、葉質厚ク、長サ15-20cm許アリ。雌雄同株。初夏ノ候、枝端ニ頂生ノ圓錐花穗ヲ成シテ紅色暈アル白花ヲ開キ、花穗ハ雌雄ヲ異ニス。萼ハ杯形、二深裂。花瓣五。雄花ニ於テハ十雄蕋ニシテ二列シ、雌花ニ於テハ子房ハ二岐セル三花柱ヲ有シ退化雄蕋アリ。蒴果ハ徑20-25mm内外、扁球形ニシテ質硬キ三殼片ヨリ成リ、中ニ三顆ノ大種子ヲ容レ、毒アリ。種子ヨリ搾リタル油ヲ桐油（とうゆ）ト云フ。和名ハ油桐ノ意、又どくえハ毒荏ニシテ其油えごまノ油ニ似テ毒アル故ニ斯ク云フ。漢名　罌子桐（誤用、是レ同屬おほあぶらぎり A. Fordii *Hemsl.* ナリ、又油桐・荏桐ト稱ス）



あかめがしわ　ごさいば
やまあい
あぶらぎり　どくえ

第 1138 圖

とうだいぐさ科



ゆづりは

Daphniphyllum macropodum *Miq.*

山地ノ林中ニ自生シ、又庭樹トシテ栽植セラルル常綠喬木。高サ4-10m許、幹ハ直立シ粗枝ヲ岐ツ。葉ハ枝頭ニ集リテ互生シ赤色或ハ淡紅或ハ綠色ノ長柄アリ、長橢圓形ニシテ先端短ク尖リ鈍底ニシテ全邊、質厚ク平滑ニシテ表面深綠、裏面白綠色、長サ15-20cm許アリ。初夏新葉萌出ノ頃枝頭葉腋ヨリ花梗ヲ出シ總狀花序ヲ成シテ綠黃小花ヲ開ク。雌雄異株ニシテ花ハ無花被。雄花ハ八乃至十雄蕋。雌花ハ稍球形ナル子房ニ二花柱ヲ有シ、子房ノ下部ニ退化雄蕋ヲ存ス。後橢圓形暗碧色ノ實ヲ結ブ。邦俗其葉ヲ用キテ新年ノ飾リトス。葉柄綠色ノ品ヲいぬゆづりはト云フ。和名讓葉ハ其葉ノ新陳代謝著シキ故云フ。漢名　楠弁ニ交讓木（共ニ誤用）

第 1139 圖

とうだいぐさ科



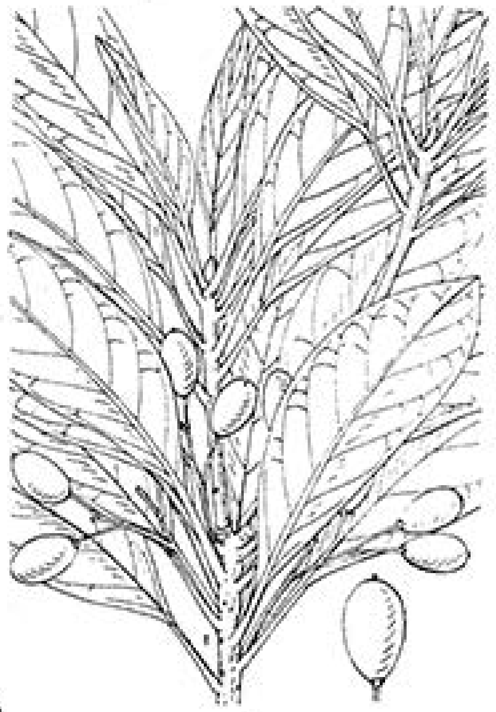
ひめゆづりは

Daphniphyllum glaucescens *Blume.*

暖地ノ海岸樹林中ニ生ズル常綠喬木ニシテ其幹往々巨大ナル者アリ、高サ3-10m許。葉ハゆづりはニ似テ小サク、長サ8cm内外、長橢圓形、全邊ナルモ稚木ノ者ニ在テハ往々二三ノ淺キ彎入アリ。先端銳頭或ハ鈍頭、質稍硬ク且ツ厚ク、表面ハ光澤ニ乏シ。裏面多少白味ヲ帶ブト雖モゆづりはノ白霜ニ比スベクモ非ズ。雌雄異株。前年枝ノ葉腋ニ疎ナル總狀花序ヲ成シ、五月頃小花ヲ開ク。花軸甚ダ長クシテ立ツ。萼片顯著ナレド果實ト成ルニ及ンデ脫落ス。花瓣無ク、雄蕋ハ八箇アリ。果實ハ廣橢圓體、大サゆづりはニ比シテ小ナリ。冬ヲ經テ黑熟ス。本種ゆづりはニ比スルニ葉ハ小形、質ハ硬クシテ彼ノ如ク下垂セズ葉裏細脈顯著、花ニハ明瞭ナル萼ヲ存シ雄蕋八箇ナル點ヲ以テ區別シ得。和名姬讓葉ハ其葉ゆづりはニ比スレバ小形ナルヲ以テ云フ、然ルニ幹ハゆづりはニ比スレバ迢カニ巨大ナル者アリ。

第 1140 圖

とうだいぐさ科



えぞゆづりは

一名　ひなゆづりは

Daphniphyllum humile *Maxim.*

中部以北、又ハ中國ノ殊ニ日本海斜面ノ山地ニ多キ常綠ノ灌木。樹高 1-3m 許、下部ニテ分岐シテ叢ヲ成シ、枝ハ綠色滑澤、繁密ニ葉ヲ着ク。葉ハ互生有柄、橢圓乃至倒卵狀長橢圓形、長サ10-15cm ヲ算シ、急遽銳尖頭ヲ成シ、底部ハ銳形或ハ稍鈍形、表面淡綠色ニシテ滑澤、裏面粉白、支脈數ハ八-十箇ヲ算シ、ゆづりはニ比シテ少シ。雌雄異株。五月ノ候前年枝ノ上部葉腋ニ花穗ヲ出シ、總狀花序ヲ成シテ疎ニ花ヲ着ク。果實ハ橢圓形ニシテ長サ 1cm許、黑碧色ヲ呈ス。本種ゆづりはニ似タレドモ、低小多枝ノ灌木ニシテ葉モ比較的薄ク兩面共ニ多少粉白、支脈ノ數稍少クシテ互ニ距ルノ差ヲ見ル。

ゆずりは
ひめゆずりは
えぞゆずりは　ひなゆずりは

→ さくいん

ひとつばはぎ

Securinega flueggeoides *Muell. Arg.*

丘陵幷ニ原頭ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ2m内外、伸長セル枝極多シ。葉ハ互生シ、橢圓形•長橢圓形或ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ3-5cm、先端短ク尖リ或ハ鈍頭、殆ド全邊ニシテ少シク波狀ヲ呈シ、底部ハ尖リテ短キ葉柄ヲ具フ。雌雄異株。夏日葉腋毎ニ淡黃色ノ有梗小花ヲ簇生ス。每花萼片五、花瓣ナシ。雄花ハ多數相集リテ團集シ、花梗短ク、五雄蕋アリ。雌花ハ二乃至八、稍長キ花梗ヲ有ス、花中ニ三室ノ一子房アリテ三柱頭ノ一花柱アリ。蒴果ハ細長梗ヲ具ヘ、平圓形ニシテ直徑6mm許、三條ノ縱レアリテ三殼片ニ開裂シ、內ニ六種子アリ。和名ハ一葉萩ノ意、全體はぎノ姿アレドモ其葉ハはぎノ如ク三小葉ナラズ皆單葉ナルヲ以テ此稱アリ。

第 1141 圖

とうだいぐさ科



かんこのき

Glochidion obovatum *Sieb. et Zucc.*

我邦中部以西暖國ノ近海地或ハ山地ニ見ル繁枝繁葉ノ落葉灌木ニシテ高サ 1-6m許、其小枝往々針化セリ。葉ハ互生シ倒卵形或ハ楔形ヲ成シ長サ3-5cm、先端ハ鈍頭或ハ微尖頭、下部ハ楔形ヲ成シテ漸尖シ終ニ極メテ短キ葉柄ト成ル。全邊ニシテ質厚シ。稚木ノ葉ハ特ニ著シキ菱狀楔形ヲ呈ス。雌雄異株。夏日葉腋ニ小花梗アル淡綠色ノ數小花ヲ聚着ス。萼ハ六裂シ、長橢圓狀卵形、花瓣ナシ。雄花ニ在テハ雄蕋三、雌花ニ於テハ六室ノ一子房ヲ有シ、六花柱ハ肥厚シ基部ニ於テ甚ダ短ク融合ス。蒴果ハ扁圓形ニシテ九月頃熟シテ開裂シ、黃赤色ヲ呈セル十餘ノ種子ヲ露ハス。和名ノ意義予之レヲ解セズ。

第 1142 圖

とうだいぐさ科



こみかんさう (葉下珠)

一名　きつねのちゃぶくろ

Phyllanthus Urinaria *L.*

暖國ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ 10-30cm 許アリ。莖ハ直立シテ分枝シ、通常紅赤色ヲ呈ス。葉ハ小形ニシテ長橢圓形ヲ成シ、長サ5-10mm 許、多數小枝ノ左右兩側ニ排列互生シ、宛モ複葉ノ觀アリ、殆ド全邊ニシテ細見セバ多少ノ鋸齒ヲ認ムルコトヲ得、先端ハ尖リ、底部圓ク、莖ニ接シ或ハ極メテ短キ葉柄アリ。托葉ハ小、三角アリ尖ル。夏秋、葉腋ニ微細ナル赤褐色ノ雌雄花ヲ開ク。雄花ハ六萼三雄蕋アリ、雌花ハ花後小形ノ平圓形蒴果ヲ結ブ。蒴果ハ無柄ニシテ葉下ニ羅列シ、果面ニ皺起アリテ赤褐色ヲ呈シ、熟シテ三殼片ニ開裂シ種子ヲ放出ス。和名小蜜柑草幷ニ狐の茶嚢ハ其圓キ果實ノ狀ニ基ヅク。

第 1143 圖

とうだいぐさ科



ひとつばはぎ
かんこのき
こみかんそう　きつねのちゃぶくろ

→ さくいん

第1144圖

とうだいぐさ科



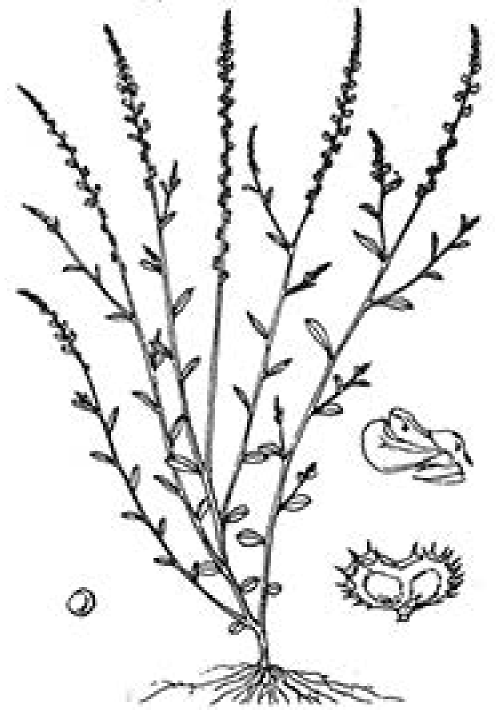
ひめみかんさう

Phyllanthus Matsumurae *Hayata.*

荒地或ハ畑地等ニ生ズル一年生ノ小草本ニシテ高サ10–30cm 許、通常分枝シ往々一方ニ傾クノ性アリ、枝條ハ細長ナリ。葉ハ長楕圓形或ハ披針形ニシテ長サ8–12mm 許アリ、先端尖リ、全邊ニシテ極メテ短キ葉柄アレドモ殆ド莖ニ接シテ見エ、托葉アリ。夏秋ノ間、葉腋毎ニ雌雄ノ有梗小花ヲ着ケ黃綠色ヲ呈ス。雄花ハ四萼二雄蕊アリテ花絲ハ殆ド接着シ、四腺體アリ。雌花ハ六萼アリ、花柱ハ二、六腺體アリ。花後圓形ノ小蒴果ヲ下垂ス、果皮ハ平滑ニシテ熟セバ三殼片ニ開裂シ、種子ヲ椽出ス。和名ハ小蜜柑草ニ似テ小ナルヲ以テ、姬蜜柑草ノ稱アリ。

第1145圖

ひめはぎ科



ひなのかんざし

Salomonia stricta *Sieb. et Zucc.*

原野ノ濕地ニ生ズル一年生ノ小草本ニシテ高サ10–15cm 許アリ、直立シ通常纖長ナル枝ヲ分ツ。葉ハ小ニシテ疎ニ互生シ、長サ 5–7mm 許、長楕圓形、下部ニ在テハ倒卵形ニシテ先端微凸頭ヲ成シ、無柄ニシテ莖ニ接シ、無毛ニシテ全邊ナリ。夏秋ノ間、莖ノ上部ニ直立セル瘦穗狀ヲ成シテ紫色ノ小花ヲ着ク。萼ハ五片ニシテ其內部ノ二片ハ稍大ナリ。瓣片三ニシテ、前方ノ瓣片ハ龍骨狀ト成リ其一部雄蕊筒ト癒合ス。龍骨瓣ハ細裂セズ。子房ハ二室、各室ニ一卵子ヲ有ス。蒴果ハ細小ニシテ稍兩側ヨリ壓扁セラレ、橫方ニ長クシテ邊緣刺毛アリ、竪ニ花軸ニ着ケリ。和名雛の簪ハ其美麗可憐ノ碎花ヲ着クル花穗ノ狀ニ基ヅク。

第1146圖

ひめはぎ科



ひめはぎ (瓜子金)

Polygala japonica *Houtt.*

普通ニ山野ニ生ズル常綠ノ多年生小草本ニシテ根ハ硬質ニシテ瘦長ナリ。莖ハ硬質ニシテ鐵線狀ヲ成シ、株本ヨリ多ク叢生シ、長サハ花時短ク10cm内外ナレドモ、花後ハ成長シテ20cm内外ニ達シ、上向或ハ傾斜ス。葉ハ小ニシテ互生シ、卵形又ハ長楕圓形、先端尖リ、短キ葉柄アリ、初メ長サ約10mm内外ナレドモ、花後ハ25mm ニ達シ莖ト共ニ細毛アリ。春時、莖上短キ總狀花穗ヲ成シテ紫色ノ蝶形樣花ヲ開ク。萼片五、花瓣狀ヲ成セル兩側ノ二萼片ハ大ニシテ翼狀ヲ呈ス。花瓣ハ下部合體シテ一方ニ裂隙アリ、前面ニ當ル瓣背ニ剪裂片アリ。雄蕊八、花絲ハ基部合生ス。蒴果ハ平扁ニシテ二殼片ヨリ成ル。一變種ニとひめはぎ(var. minor *Makino*)アリ、小形ニシテ莖纖細、葉狹小ナリ。和名姬萩ハ紫花ヲ開キ萩花ヲ想起シ、且草態小形ナルヲ以テ斯ク名ク。漢名 遠志(誤用)

ひめみかんそう
ひなのかんざし
ひめはぎ

ひなのきんちゃく (小扁豆)

Polygala Tatarinowii *Regel.*

山麓原野ニ生ズル一年生ノ小草本。無毛ニシテ高サ凡7–15cm、疎ニ分枝シ、綠色ナリ。葉ハ卵圓形ニシテ先端銳尖シ、底部ハ流レテ翅アル葉柄ト成ル。質薄クシテ軟弱、長サ葉柄ヲ併セテ 15–25mm 許アリ。夏秋ノ間、枝上ニ穗狀樣ノ長キ總狀花序ヲ成シテ其上部ニ短小花梗アル多數ノ小花ヲ着ケ、花ハ黃彩アル淡紫色ナリ。萼片五ニシテ側片ハ花瓣狀ヲ成シ楕圓形、龍骨瓣ハ帽狀ヲ成シ剪裂片アリ。雄蕊八箇ニシテ花絲ハ融合ス。子房ハ二室ニシテ各室ニ一卵子ヲ入ル。蒴果ハ扁圓。種子ハ黑色ニシテ表面ニ白毛ヲ疎生シ、種衣アリ。和名雛の巾着ハ其小ナル果實ニ基キシ稱ナリ。

第1147圖

ひめはぎ科



かきのはぐさ

Polygala Reinii *Franch. et Sav.*

我邦中部諸州ノ山地樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 25cm 內外。根ハ長クシテ肥厚シ、根莖ハ硬質ナリ。莖ハ單一ニシテ直立ス。葉ハ柄有リテ互生シ、全邊ニシテ倒卵形・倒卵狀楕圓形或ハ倒卵狀長楕圓形ヲ成シ、先端尖リ、底部鋭形、平滑ニシテ質薄ク、綠色、長サ 10cm 內外アリ。六月ノ候、一ノ短キ總狀花穗頂生シテ直立ス。花ハ大ニシテ短小梗ヲ具ヘ花色黃色ニシテ又往々淡紅色ヲ帶ブ。兩側二片ノ花瓣狀萼ハ大ナル翼狀ヲ成シ、他ノ三片ハ通常ノ萼樣ヲ成ス。花瓣ハ三片、龍骨瓣ハ剪裂狀ノ附屬物アリ。雄蕊八數アリテ花絲相合シ、黃葯ヲ有ス。雌蕊ハ一、子房ハ楕圓形ニシテ細毛アリ。蒴果ハ稍平扁ニシテ略腎臟狀ヲ呈シ、白綠毛アリ。種子ハ圓形ニシテ細毛ヲ被フル。ながばかきのはぐさ(var. angustifolia *Makino*)ハ其葉狹長ナリ。和名柿の葉草ハ其葉宛モかきノ葉ニ似タルヨリ云フ。

第1148圖

ひめはぎ科



せんだん (楝)

古名 あふち

Melia Azedarach *L.*
var. japonica *Makino.*

暖國ノ海邊山地ニ自生スレドモ普通ニハ人家ニ栽ウル落葉喬木ニシテ、高サ7m ニ達ス。往々巨幹ト成リ、枝ヲ四方ニ擴ゲ、小枝ハ粗大ナリ。葉ハ大ニシテ枝端ニ互生シ、有柄ニシテ、二、三羽狀複葉ヲ成シ、小葉多シ。葉柄ハ長クシテ柄本膨大ス。小葉ハ卵形又ハ卵狀楕圓形ニシテ先端尖リ、基部ハ鈍形或ハ圓形、葉緣ニ鈍鋸齒アリ時ニ分裂深シ。五六月ノ候、枝梢ニ多クノ大ナル複聚繖花穗ヲ着ケ淡紫色ノ美ナル小花ヲ開ク、極メテ罕ニ白花品アリしろばなせんだんト云フ。五萼片五花瓣アリ。十雄蕊ハ合着シテ紫色ノ筒ヲ成シ、筒口ニ葯アリ。子房ハ通常五室、各二卵子ヲ入ル。核果ハ楕圓形ニシテ平滑、熟シテ黃色ヲ呈シ、落葉後多數果穗ニ着キシママ尙樹上ニ殘レリ、此果實ヲ苦楝子ト稱シ藥用トス。一變種ニたうせんだんアリ、果實大形ニシテ六乃至八室ヲ有ス、之レヲ川楝子ト稱シ亦藥用トス。

第1149圖

せんだん科



ひなのきんちゃく
かきのはぐさ
せんだん おうち

第 1150 圖

せんだん科



ちゃんちん (椿)

Toona sinensis *Roem.*

(=Cedrela sinensis *A. Juss.*)

支那ノ原産ニシテ往時同國ヨリ渡來シ、今ハ邦内諸州ノ人家ニ栽植セラルル落葉喬木。幹ハ直立シ高聳シ20mノ高サニ達シ、一種ノ臭氣ヲ含ム。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ 30-50cm許、小葉ハ卵形又ハ長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、殆ド全邊、無毛、長サ凡10cm 内外アリ。七月、大ナル圓錐狀花序ヲ枝頭ニ頂生シ、多數ノ小白花ヲ開キ臭氣アリ。兩性花ニシテ極メテ短キ五蕚片ト下部ニ於テ花盤ニ癒着セル五花瓣及ビ五雄蕋、五不育雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ長橢圓形、褐色ニシテ毛ナク　大ナル胎座ヲ中央ニ殘シテ五殼片ニ開裂ス。種子ハ上部ニ長翼ヲ有ス。和名ハ香椿ノ支那音ひゃんちんノ轉ゼシモノニシテ、香椿ハ椿ノ別名ナリ。

第 1151 圖

にがき科



しんじゅ (樗)

一名　にはうるし

Ailanthus altissima *Swingle.*

(=A. glandulosa *Desf.*)

支那原產ニシテ明治十年頃渡來シ今ハ諸處ニ之レヲ見ル。大ナル落葉喬木ニシテ生長速ク、高サ10m餘ニ達ス。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ヲ成シ、極メテ大ニシテ長サ50-90cmニ至ル。小葉ハ六乃至十二對ヲ成シ、短小柄アリ、長卵形或ハ卵狀披針形ヲ成シ、底部ハ不等邊ニシテ通常截形ヲ呈シ、葉頭ハ次第ニ狹窄シテ鋭尖ト成ル。長サ 8-10cm 許、底部ニ近ク二三齒アリテ其先端ニ大ナル腺體ヲ具フ。葉緣ハ輕ク波狀ヲ呈ス。夏日、枝端ニ頂生セル圓錐花序ヲ出シ、白質ニシテ綠色ヲ帶ベル多數ノ小花ヲ着ク。雌雄異株。蕚ハ五齒片アリ。花瓣五片。雄花ニハ雄蕋十箇、雌花及兩性花ニハ五心皮ノ子房アリテ柱頭五分ス。翅果ハ薄質披針形ヲ成シ、中央ニ一種子ヲ藏ス。和名神樹ハ Tree of Heaven ナル西洋ノ俗名ヲ譯セシモノニシテ、此樹ニ對シ我邦ニテ最初ニ名ケシ名稱ナリ。

第 1152 圖

にがき科



にがき (苦楝樹)

Picrasma ailanthoides *Planch.*

山地或ハ原野山林中ニ生ズル落葉小喬木ニシテ高サ10m餘ニ達ス。小枝ハ赭褐色ニシテ芽ニハ紅褐色ノ細毛ヲ密生ス。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ 20cm 內外、小葉ハ五六對、長卵形或ハ卵狀披針形ニシテ先端次第ニ狹窄シテ鋭尖頭ヲ成シ、邊緣ニ鋸齒アリ、長サ6-7cm。夏月、枝梢ノ葉腋ヨリ長梗ヲ抽キ、通常二岐スルコト數回、更ニ總狀ニ黃綠色ノ小花ヲ着ケ、短廣ナル圓錐花穗ヲ形成ス。雌雄異株。花ニハ細小ノ四乃至五蕚片、四乃至五瓣片ヲ有ス。雄花ニハ四乃至五雄蕋及ビ退化セル子房ヲ有シ、雌花ニハ四乃至五全裂セル子房ト不完全ナル四乃至五雄蕋ヲ有シ、一花柱中央ニ立ツ。後チ橢圓狀ノ核果ヲ結ビ、三四顆相竝ビ下ニ宿存セル四乃至五蕚片ヲ伴フ。和名苦木ハ其枝葉ニ强烈ナル苦味アルヲ以テ此ク云フ。

ちゃんちん
しんじゅ　にわうるし
にがき

→ さくいん

きんかん (金橘)

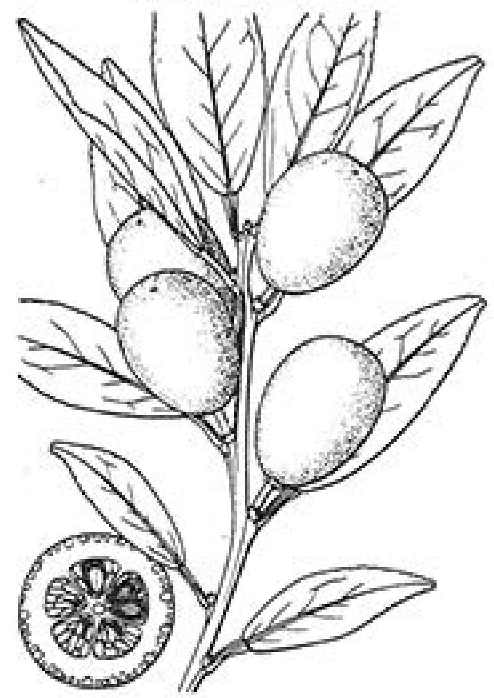
一名　ながきんかん

Fortunella japonica *Swingl.* var. margarita *Makino.*(=F. margarita *Swingl.*　Citrus margarita *Lour.*)

蓋シ往時支那地方ヨリ渡來シ、今ハ邦內暖地ニ栽植セラルル常綠灌木本ノ果樹ニシテ高サ 3mニ達シ、枝葉繁密、殆ド或ハ全然刺ヲ有セズ。葉ハ披針形ニシテ兩端漸尖シ、長サ4-9cm許、通常先ノ方ニ不明瞭ナル鈍鋸齒アリ、裏面白綠色ニシテ葉脈明瞭ナラズ。葉肉中ニ細油點多シ。葉柄ハ狹ク翼アリ。夏日、葉腋ニ一乃至二三ノ白色小花ヲ開キ芳香アリ、小花梗ハ甚ダ短シ。五蕚片小形、五花瓣、多雄蕋、一子房アリ。子房ハ四乃至五室ヲ有シ一花柱立ツ。漿果ハ倒卵形ニシテ長サ3cm內外、熟シテ橙黃色ヲ呈シ食フベシ。又果實圓形ニシテ葉短小ナルアリまるきんかん(F. japonica *Swingl.*)ト云フ。和名金柑ハ漢名ナル金柑ノ音ヲ用キシモノニシテ元來金柑ハ金橘ノ一名ナリ。元來民間ニテ普通ニきんかんト呼ブ者ハまるきんかん・ながきんかんノ併稱ナレドモ、今此ニハ姑クながきんかんヲ其品トス。

第 1153 圖

まつかぜさう科



だいだい (橙)

Citrus Aurantium *L.* var. Daidai *Makino.*

(=C. Daidai *Sieb.*)

往時蓋シ支那南部地方ヨリ傳ヘラレシ常綠小喬木ニシテ暖地ニ栽植セラル。枝繁ク葉密ニシテ枝上ニハ刺ヲ有ス。葉ハ互生シ、卵狀長橢圓形ニシテ長サ6-8cm、先端尖リ、鈍底、質厚ク、油腺點アリ、邊緣波狀或ハ輕キ鈍鋸齒アリ。葉柄ハ廣キ翼ヲ有ス。初夏、梢上ノ葉腋ニ一乃至數箇ノ花ヲ開ク。白色ニシテ香氣アリ。蕚五片、細小綠色。花瓣五片。雄蕋二十箇內外。一雌蕋アリ、子房ハ球形綠色ニシテ一花柱立ツ。漿果ハ球形或ハ少シク扁タク、冬日熟シテ黃色ト成リ、樹上ニ殘留スレバ增大シ、翌夏ニ復ビ濁綠色ヲ帶ブ。苦味アルヲ以テ敢テ食用トセズ、歲首ニ之レヲ用ウ、又皮ヲ藥用トシ陳皮ト稱ス。和名ハ代々ノ意、果實ノ年ヲ越エテ尙樹上ニ留マルニ由ル。

第 1154 圖

まつかぜさう科



ゆず (柚)

一名　ゆのす

Citrus Junos *Tanaka.*

(=C. medica b. Junos *Sieb.*)

蓋シ支那原產ニシテ我國ノ人家畑地等ニ栽植セラルル强壯ナル常綠小喬木ニシテ高サ凡 4m ニ達ス。枝ニハ長キ尖レル刺ヲ有ス。葉ハ互生シ、長卵狀長橢圓形ヲ成シ、先端尖リ徵凹アリ、底部鈍形ニシテ葉邊ニ細鈍鋸齒アリ。葉柄ニハ廣キ翼アリ。初夏、葉腋ニ單一ノ稍大ナル白色花ヲ着ク、時ニ下垂ス。蕚ハ小形綠色ニシテ五裂シ、五花瓣ハ平開シ謝落性ナリ。雄蕋ハ凡二十許、五體或ハ稍筒狀ニ下部合着ス。環形ノ花盤アリ。果實ハ稍扁圓ノ漿果ニシテ、外皮ハ凹凸アリ、熟シテ黃色、徑4-7cm、外皮ト肉囊トハ容易ニ分離シ、果皮ニ芳香アリ、果肉ハ酸味强シ。種子ハ大ナリ。果實ヲ調味料トス。和名ハ柚酸ノ意ニシテ柚ハ樹名、酸ハ其果味ノ酸キニ基ヅク。

第 1155 圖

まつかぜさう科



きんかん　ながきんかん　ながみきんかん
だいだい
ゆず　ゆのす

第1156圖



まつかぜさう科

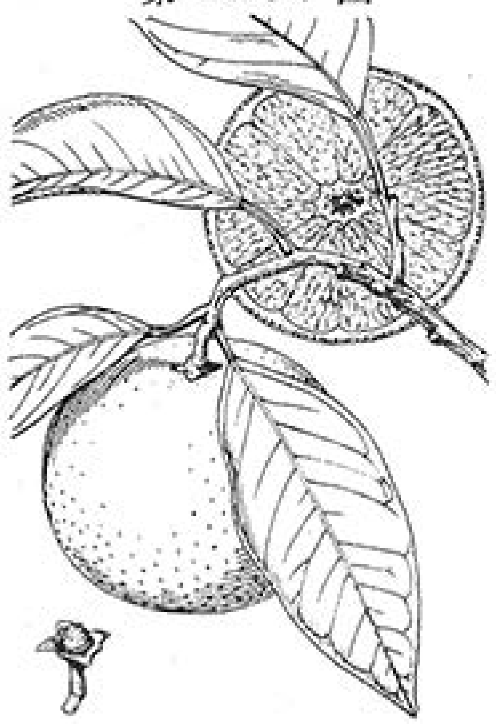
みかん

一名 とみかん・きしうみかん 古名 たちばな

Citrus deliciosa *Tenore.*

最モ舊キ昔ヨリ暖地ニ栽培セラルル常綠喬木ニシテ、幹ハ巨大ト成リテ久シキ經年ノ者少ナカラズ、枝ハ繁ク葉ハ密ナリ。高サ5m 內外ニ達ス。枝條ハ瘦長、葉ハ互生シ、小形ニシテ長サ5-7cm 許、卵狀披針形或ハ長卵形ニシテ全緣或ハ微細波狀鋸齒アリ。葉柄ニハ小翼アリテ上端ニ節ヲ具ヘ、葉片ト節合スルコト他ノ柑橘類ト同ジ。六月頃、白花ヲ開キ香氣ヲ放ツ。五萼片ハ小形綠色ニシテ宿存ス。花瓣五。雄蕋ハ二十內外。後チ黃赤色扁圓ノ漿果ヲ結ブ、徑凡3-4cm 許、外果皮離レ易ク、其表面平滑ニシテ光澤アリ。中軸ハ中空ナリ。種子ハ小形ニシテ尖ル。變品少ナカラズ。食用トシテ賞美スベキ價値アレドモ現今うんしうみかんニ壓倒セラレ世人ノ之レヲ顧ル者鮮ナシ。惟フニ本品ハ最モ長キ時代ニ亙リテ世人ノ寵ヲ專ラニセシ蜜柑ナリシコトヲ想像シ得ベシ、是レ蓋シ昔ノたちばなノ系統ヲ引キシ者ナラン。

第1157圖



まつかぜさう科

うんしうみかん

Citrus Unshiu *Marcov.*

日本ニ於テ生ジタル品種ニシテ今日ハ我邦中部南部ノ暖地ニ廣ク栽植セラルル常綠灌木。幹ノ高サ3m 許、枝ニハ刺ナシ。葉ハ楕圓形ニシテ長サ7-10cm 許、先端稍尖リ、略全邊ナリ。葉脈兩面ニ著シク、葉柄ニハ翼ナク上端ニ節ヲ具フ。初夏、梢上葉腋ニ多數ノ白色小花ヲ着ク。五萼、五花瓣、多雄蕋、一雌蕋アリ。子房ハ多室、果實ハ扁圓形ニシテ大形、直徑5-7.5cm、外皮離レ易ク、薄ク、鮮橙黃色ヲ呈ス。通常種子ヲ缺キ、肉質極メテ密、多液甘味。樹ハ耐寒耐病性甚ダ强ク、果實ハ早熟ニシテ貯藏ニ適ス。故ニ我國蜜柑類ノ最タリ。和名ハ溫州蜜柑ノ意ナレドモ、蓋シ溫州ノ地トハ何等關係ハ無ク單ニ其名ヲ冒セシモノニ過ギズ、而シテ從來稱スルうじゅきつ一名うんじうきつ(溫州橘)ハ之レト全ク別物ナリ。溫州ハ支那浙江省ノ南方ニ位スル瀕海ノ地ニシテ古來柑橘ニ名アル處ナリ。

第1158圖



まつかぜさう科

くねんぼ (橘)

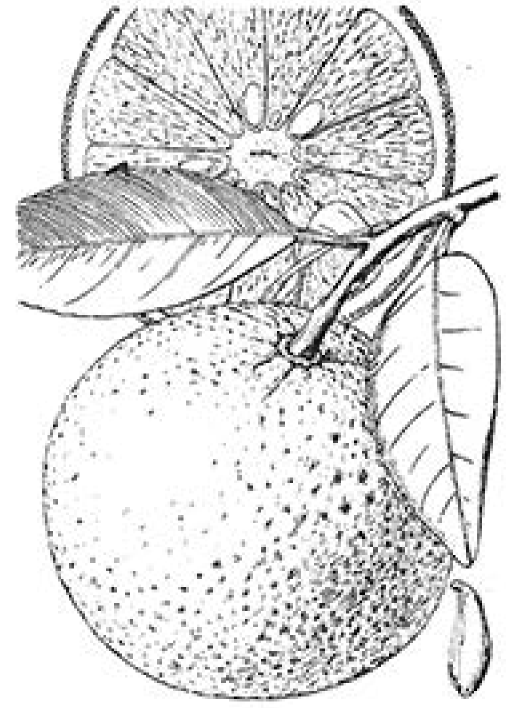
Citrus nobilis *Lour.*

印度支那ノ原產ニシテ暖地ニ栽植スル常綠灌木。高サ3m 許ニ達ス。葉ハ互生シ、みかんノ葉ニ似テ稍大ナリ、全長 10cm 內外、楕圓形或ハ長楕圓形ヲ成シ先端稍尖ル。初夏、枝梢ニ白色花ヲ着ク。香氣高シ。五萼片、五花瓣、多雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ秋ニ黃熟シ、みかんニ比スルニ外皮厚ク、果肉能ク離レ難ク、表面ニ凹凸アリ。大サ6cm 許ニ至リ、佳香ト甘味ヲ有ス。從來 C. nobilis *Lour.* ノ學名ヲ普通ノみかんニ適用セシハ誤ナリ。和名ヲ九年母ト書ケリト雖モ其意分明ナラズ、琉球產ノみかんニくねぶアリ其呼音相通ズルガ如シ、然シ種類ハ全ク別ナリ、而シテ此ノくねぶハ果シテ琉球ノ固有名乎或ハくねんぼノ內地名ノ舊ク同島ヘ傳ハリシモノ乎。漢名　香橙(誤用)

きしゅうみかん　こみかん　ほんみかん
うんしゅうみかん
くねんぼ

→ さくいん

第1159圖



まつかぜさう科

なつみかん

Citrus Natsudaidai *Hayata.*

暖地ニ栽培セラルル常綠灌木。高サ3m 許ニシテ枝ハ廣ク擴ガル。葉ハ楕圓形ニシテ先端鈍頭、質厚ク、腺點ヲ密布ス。葉柄ニ翼アリテ翼ハ葉柄ノ根本ニ向テ細マル。葉邊ニハ淺ク小鋸齒ヲ有ス。葉ノ全長10cm 餘、幅4cm 餘アリ。初夏、梢葉腋ニ白色花ヲ着ケ香氣甚ダシ。花ハ長サ15mm 內外ニシテ五萼片ハ下部癒合シテ皿狀ト成リ、五花瓣ハ稍々質厚シ。多數ノ雄蕋及ビ長キ花柱ヲ有スル子房ヲ有ス。果實ハ大形ニシテ扁圓形、長サ8cm、橫徑10-15cm許、皮厚クシテ犹多シ。貯藏ニ適シ、生食ス、味酸シ。又「マルマレード」(果糕)トシテ賞用セラレ、皮ハ砂糖漬トス。和名ハ夏蜜柑ノ意ニシテ此果秋ニ熟スト雖モ長ク樹上ニ在リ、翌夏ニ至テ食セラルルヲ以テ此名アリ、夏みかんノ名ハ舊ク在リシガ其品ハ果シテ現時ノ者ト同ジキ乎否乎。

第1160圖



まつかぜさう科

やまとたちばな

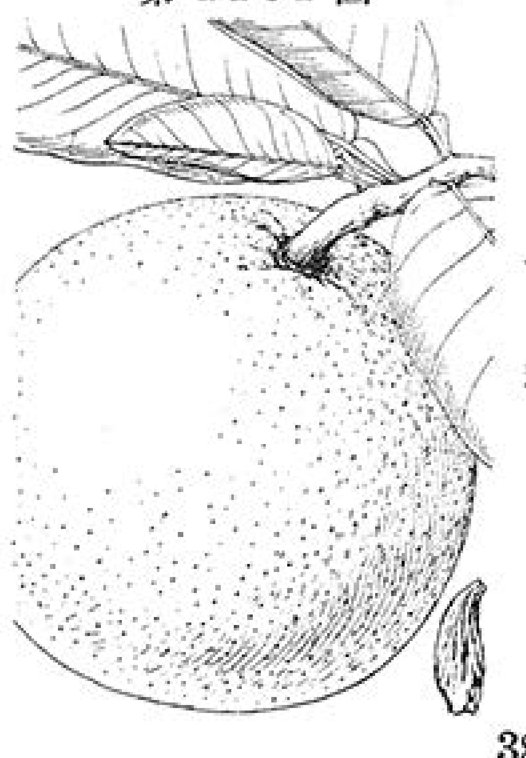
誤稱　たちばな

Citrus Tachibana *Tanaka.*

(=C. Aurantium var. Tachibana *Makino.*)

中國西邊・四國・九州・紀州ノ海岸近キ山地ニ稀ニ自生スル本邦固有ノ常綠小喬木、高サ2-4m。枝梢密ニシテ綠色無毛、葉腋ニ刺ヲ生ジ氣條ノ者ハ長大强剛ナリ。葉ハ互生、楕圓狀披針形、長サ3-6cm、先端漸次尖リ末端微ニ凹入シ波狀ノ低鈍鋸齒ヲ具ヘ葉底ハ鋭形、革質、深綠色、滑澤ナリ。葉柄短ク、翼無ク、葉片ト節合ス。六月頃概ネ頂生シテ白花ヲ開ク。萼片五、小形ニシテ綠色、宿存性。五花瓣ハ長楕圓形ヲ呈ス。果實ハ扁球形、徑2.5-3cm、冬ニ入リテ黃熟ス。果皮薄ク剝離シ易ク、表面ニ凹點多ク、ゆずノ香氣アリ。瓤囊六-八箇、液汁酸クシテ殆ド食ニ堪ヘズ、囊ニ比シテ大ナル種子一-二ヲ藏ス。京都紫宸殿ノ「右近の橘」ハ卽チ本種ノ培養品種ニ屬シ、果實ハ更ニ大ナリ。普通ニ本種ヲたちばなト稱スレドモ非ナリ、元來たちばなハ食用蜜柑ノ古代名ニシテ多分其種ハ紀州みかん卽チこみかん樣ノ者ナリシナラント想像ス。從來此たちばなニ橘ノ字ヲ充テシハ誤ナリ。又たちばなノ語原ハ始メテ之レヲ外國ニ求メテ我邦ニ入レシ田道間守ノ名ニ基ク、之レヲ立チタル花ノ義トスルハ不可ナリ。

第1161圖



まつかぜさう科

ざぼん (朱欒)

Citrus grandis *Osbeck.*

(=C. decumana *L.*)

印度支那附近ノ原產ト考ヘラレ、暖地ニ多ク栽植セラルル常綠樹ナリ。高サ3m 餘ニ達シ、概形他ノみかん類ニ似タレドモ其葉闊大ナリ。葉柄ノ翼モ亦大ナリ。初夏、梢葉間ニ白色ノ大ナル花ヲ開キ、大ナル花序ヲ成ス。果實ハ冬期黃熟シ、人頭大ニ達スル大ナル圓形果ニシテ徑17cm 餘ニ至リ、外皮厚ク、肉ハ締リ、果汁少シ。種子ハ大形ニシテ扁平、多數ナリ。味甘酸ニシテ生食スルニ適シ、又砂糖漬トシテ珍重セラル。通常內部ノ紅紫色ノ者ヲうちむらさき、白色ノ者ヲざぼんト稱ス。又特殊ナ洋梨形ノ者ヲぶんたん(文旦)ト稱ス。和名ざぼんハ葡萄牙語ノさんぼあ (Zamboa) ヨリ來ル。今日支那ニテハ之レヲ柚ト云フ。

なつみかん　なつだいだい
にっぽんたちばな　たちばな
ざぼん

第1162圖

まつかぜさう科



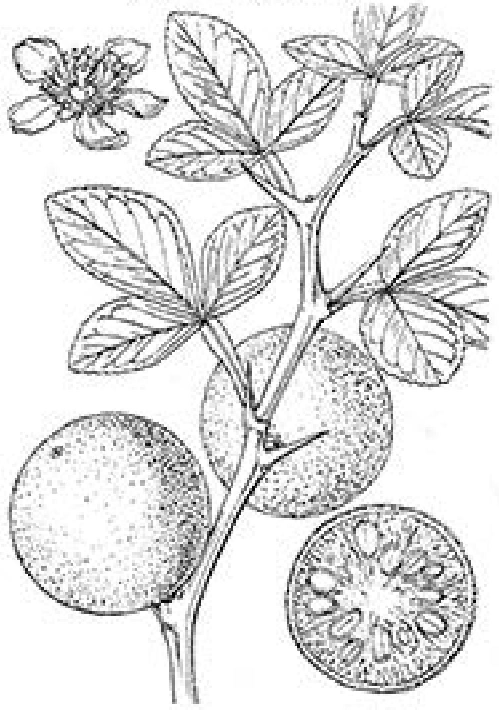
ぶしゅかん（佛手柑）

Citrus Medica *L.*
var. sarcodactylus *Swingl.*

暖地ニ栽植セラルル常綠ノ小樹ニシテ高サ凡2.5mニ達シ、枝多シ、刺ハ短形ニシテ剛硬ナリ。葉ハ互生シ、長橢圓形ヲ成シ、鈍頭、邊緣ニ微鋸齒ヲ有ス。長サ10cm内外。葉柄ハ無翼。初夏、梢葉腋ニ圓錐花序ヲ成シテ白色ノ五瓣花ヲ着ク。花瓣ハ大ニシテ長サ23mm、上部ハ白色、脚部ハ赤紫色ヲ帶ブ。萼ハ短クシテ1cm許、先端五裂ス。雄蕋ハ三十箇内外。果實ハ冬ニ至リテ黃熟シ、形チ長ク、基部圓形ヲ呈シ上部ハ分裂シテ宛モ十餘指ヲ駢ベタルガ如キ畸形ヲ呈ス、故ニ佛手柑ノ名ヲ得タリ。しとろんナルまるぶしゅかん即チ枸櫞ノ一變種ニシテ佳香ヲ放チ觀賞ノ品トス。

第1163圖

まつかぜさう科



からたち（枸橘）

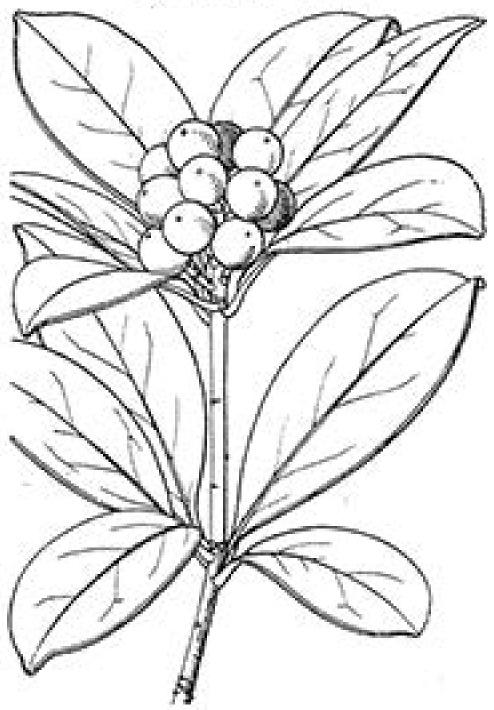
一名　きこく

Poncirus trifoliata *Rafin.*
(=Citrus trifoliata *L.*)

中央支那原產ニシテ古ク日本ニ傳來セリト考ヘラルル落葉灌木。邦內處ニヨリ野生ノ姿ヲ成スコトアリ、通常ハ生垣ニ用ヰラレ、又うんしうみかんノ砧木トシテ多ク植エラル。幹ハ通常2m内外、老木ハ3m餘ニ達スル者アリ。枝ハ稜角アリテ多少扁平、綠色ヲ呈シ、强大ニシテ扁平ナル互生刺ヲ有シ、刺長5cmニ達ス。葉ハ三小葉ヨリ成ル複葉ニシテ葉柄ニ少シク翼アリ、秋日落葉スルヲ常トス。小葉ハ橢圓形乃至倒卵形、小鈍鋸齒アリ。春日葉ニ先チテ白色花ヲ開ク。花ハ大ニシテ單生、萼片五ニシテ離生、五花瓣アリ。雄蕋多數、子房ハ多毛ナリ。後直徑3cm許ノ圓果ヲ結ブ、黃熟シ芳香アレド食フニ耐ヘズ、枳實(眞物ニ非ズ代用ナリ)ト稱シテ藥用ニ供セラル。和名ハからたちばな即チ唐橘ノ略セラレシナリ、又きこくハ枳殼ノ字音ナレドモ元來枳殼ハ別ノ品種ナリ。

第1164圖

まつかぜさう科



みやましきみ

Skimmia japonica *Thunb.*

山中樹下ニ生ズル常綠灌木。高サ50cm內外ニ達シ、基部ヨリ直立シ分枝ス。葉ハ互生、革質ニシテ其葉柄ハ通常陽光ヲ受クレバ赤色ヲ帶ビ、枝上ニ集リ着テ稍輪生狀ヲ呈シ、長橢圓狀倒披針形ニシテ長サ7–10cm許、兩端尖リ或ハ鈍頭、全邊ニシテ無毛、葉面ニ小ナル油點ヲ散布ス。四五月頃、枝端ニ頂生セル圓錐花序ヲ成シ、香氣アル小白色花ヲ攢着ス。花軸ノミ有毛。雌雄異株ナリ。萼片及ビ花瓣ハ各四箇ニシテ花瓣ハ白色。雄花ニ於テハ四雄蕋。雌花ニ於テハ一雌蕋アリ、子房ハ四室ニシテ各室一卵子ヲ包ム、時ニ小サキ四雄蕋ヲ有ス。果實ハ漿果ニシテ熟セバ紅色ヲ呈シ美麗ナリ。有毒植物ノ一ナリ。變種多シ。和名ハ深山しきみニシテ其枝葉ノ狀しきみニ似且ツ山中ニ生ズル故此稱アリ。
漢名　茵芋(誤用)

ぶしゅかん
からたち　きこく
みやましきみ

うちだしみやましきみ

Skimmia japonica *Thunb.*
var. rugosa *Yatabe.*

山地ニ生ズル常綠大灌木ニシテ普クハ之ヲ見ズ。高サ1–2m。樹形・花果等みやましきみニ異ナラズト雖モ、葉ハ表面ニテハ脈絡甚ダシク陷入シテ溝ヲ成シ、裏面ニハ隆起シテ畦狀ヲ呈セルヲ以テ區別セラル。みやましきみニ比シテ稀品ナリ。枝條ハ疎、灰色ヲ呈シテ平滑。葉ハ三四片近ク聚リテ互生シ稍輪生セルノ觀アリ、長サ10cm內外、長橢圓形、銳尖頭、狹底、洋紙狀革質ニシテ淡黃綠色ヲ呈ス。雌雄異株。花ハ白色、四花瓣、四雄蕋、一雌蕋。果實ハ晩秋ニ入リテ紅熟シ球狀ヲ成ス。和名ハ打出し深山しきみニシテ葉脈ノ狀ニ基ク、然レドモ之ヲ上面ヨリ見ル時ハ實ハ打ち込みニシテ下面ニ打出セルナリ。

第1165圖



まつかぜさう科

きはだ（蘗木・黃蘗）

Phellodendron amurense *Rupr.*

山地ニ生ズル落葉喬木。高サ15m內外ニ達シ、幹ノ外皮ハ淡黃褐色ニシテ厚キ木栓質ヲ成シ縱溝ヲ印シ、內皮ハ黃色ナリ。枝椏ノ外皮ハ灰色ヲ呈ス。葉ハ對生シ奇數羽狀複葉ニシテ長サ20–30cm許。小葉ハ卵狀橢圓形或ハ長橢圓形ヲ成シ、先端ハ次第ニ尖リテ銳尖頭、底部ハ稍鈍形ヲ成ス、長サ10cm內外、綠色ニシテ裏面ハ帶白色ヲ呈ス。邊緣ニハ低平ナル細鈍鋸齒竝ニ緣毛ヲ有ス。雌雄異株。夏日枝梢頂ニ圓錐花序ヲ成シテ黃綠色ノ細小花ヲ着ク。萼片及花瓣ハ五乃至八箇。雄花ニ於テハ五雄蕋。雌花ニ於テハ一雌蕋、子房ハ五室。核果ハ球形、黑熟シ、內ニ五核五種子ヲ含ム。藥用植物ノ一ナリ。和名ハ黃膚ノ意、其內皮黃色ナルヲ以テ云フ。

第1166圖



まつかぜさう科

はくせん（白鮮）

Dictamnus albus *L.*

南歐原產ニシテ時ニ觀賞品トシテ栽培セラルル多年生草本。高サ60–90cm。强壯ニシテ莖ノ下部ハ質硬シ。葉ハ有柄互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ中軸ニハ狹翼アリ。小葉ハ九–十一箇、卵形ヲ成シ、細鋸齒アリ、透明ナル細點ヲ有ス、長サ3–5cm。夏日、梢頭ニ總狀花序ヲ成シテ大ナル花ヲ着ク。白色・淡紅色・薔薇色等種々ノ品種アリ、小花梗ハ苞ヲ有ス。萼片五、披針形ニシテ尖ル。花瓣五、長橢圓形ニシテ先端銳尖ス。最下ノ花瓣ハ垂レ、十雄蕋ハ花柱ト共ニ垂レテ且ツ上向キニ曲ル、故ニ左右相稱ヲ成ス。子房ハ短柄上ニ位シ、五室ニシテ深キ五溝アリ、花軸花梗竝ニ花ニ油腺アリテ强烈ナル臭氣アリ。果實ハ蒴ニシテ熟シテ五殼片ニ開裂シ種子ヲ出ス。和名ハ漢名ノ字音ナリ。

第1167圖



まつかぜさう科

うちだしみやましきみ
きはだ　ひろはのきはだ
ようしゅはくせん

第 1168 圖

まつかぜさう科



へんるうだ（芸香）

Ruta graveolens *L.*

南歐原產ニシテ蓋シ明治初年ニ渡來シ今ハ處々ニ培養セラルル多年生草本。莖ハ强質ニシテ直立シ、帶白綠色ヲ呈シ、高サ 50cm ニ達ス。下部ハ木質ヲ成シ、全株ニ强キ臭氣アリ。葉ハ互生シテ多裂シ、腺點ヲ有ス、淡綠色ヲ呈シ紫色ヲ帶ブ、裂片ハ長楕圓形又ハ篦狀ヲ成ス。六七月頃、枝梢上ニ聚繖花序ヲ成シテ黃色花ヲ開ク。花ハ最頂ノ者ハ五瓣、十雄蕋ヲ有シ、側方ノ者ハ四瓣、八雄蕋ヲ具フ。花瓣ハ通常鋸齒アリ。子房ノ下ニハ綠色ノ花盤アリ。蒴果ハ四或ハ五室、表面油點多シ。熟シテモ離レズ。種子ハ褐色ニシテ小形。藥用植物ノ一。和名ハ和蘭語ノゐんるいと(Wijnruit)ノ轉化セシモノナリ。德川時代ニへんるうだト稱セシ者ハ今日ノへんるうだニ非ズシテ同屬中ノ Ruta chalepensis *L.* var. bracteosa *Halacsy.* ニシテ當時ハ今日ノへんるうだハ尙未ダ我邦ニハ來ラザリシナリ、今ハ之レヲこへんるうだト云フ。

第 1169 圖

まつかぜさう科



まつかぜさう（臭節草）

Boenninghausenia albiflora *Reichb.*

山地ニ生ズル多年生草本。高サ 60cm 內外ニ達ス。莖ハ直立シテ細ク、葉ハ多裂セル羽狀複葉ニシテ通常三岐シ、更ニ五-七片ニ分ル。小葉ハ倒卵形ニシテ先端圓ク或ハ凹頭、底部ハ流レテ小葉柄ト成ル。質薄クシテ油點ヲ具ヘ一種ノ臭氣アリ。下面ハ淡綠色、嫩葉ハ稍暗色ヲ帶ブ。秋日、枝梢上ニ聚繖花序ヲ成シ、多數ノ小白花ヲ開ク。萼細小ニシテ深ク四裂シ、長楕圓形ノ花瓣四片アリ。雄蕋七-八條、長短アリ。雄蕋ノ內方ニ於テ子房柄ノ腰部ヲ圍ミ、邊緣ニ鋸齒アル花盤アリテ短筒ヲ成ス。子房ハ長柄上ニ在リテ四心皮ヨリ成リ一花柱ヲ有ス。蒴果ハ四分シ、尖皺アル數顆ノ種子ヲ容ル。和名松風草ハ蓋シ草姿ノ趣アルニ基キ名ケシモノ乎。

第 1170 圖

まつかぜさう科



こくさぎ

Orixa japonica *Thunb.*

山野ノ樹下ノ地ニ生ズル落葉灌木。高サ 1.5-2m 許ニシテ多ク枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、楕圓形或ハ倒卵形ニシテ長サ 7-13cm 許、先端稍尖リ、底部ハ短キ葉柄ト成ル。質軟ク、表面光澤アリ、表面ノ脈上及裏面ニハ微毛ヲ有ス。臭氣アリ。四月頃葉ノ未ダ小ナル時葉腋ニ黃綠色ノ花ヲ着ク。雌雄異株。雄花ハ總狀花序ヲ成シ、四萼・四花瓣・四雄蕋及中央ニ退化セル子房アリ。雌花ハ單一ニシテ四萼・四花瓣及退化セル小形ノ四雄蕋ト一雌蕋ヲ有ス。花瓣ハ卵形ナリ。子房ハ圓錐形ニシテ短花柱ト四柱頭アリ。四分セル蒴果ハ開裂シ其硬キ內果皮ノ反轉ニ由テ遠ク種子ヲ彈飛ス。和名小臭木ハくさぎノ如キ臭氣アリテ小木ナルヨリ云フ。漢名 常山(誤用)

へんるうだ　へんるーだ
まつかぜそう
こくさぎ

→ さくいん

ごしゅゆ（吳茱萸）

Evodia rutaecarpa *Hook. fil. et Thoms.*

支那ノ原產ニシテ享保年間ニ渡來シ今ハ諸處ニ栽植セラルル落葉小喬木ナリ。雌雄異株ニシテ我邦ニハ通常唯雌木ノミアリ。高サ 3m 餘ニ達ス。葉ハ對生シ、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ七-九箇許、楕圓形全邊ニシテ先端急ニ尖リ、葉柄・嫩枝ト共ニ軟毛ヲ密生ス。小葉ノ長サ 10cm 內外。五六月頃、枝端ニ短キ圓錐花序ヲ成シテ綠白色ノ小花ヲ着ク。萼片及ビ花瓣ハ各四或ハ五箇、花瓣ハ立ツ。雄花ニ於テハ四或ハ五箇ノ雄蕋ヲ有シ基部ハ花盤ニ連繫ス。雌花ニ於テハ四乃至五心皮ヲ有スル一雌蕋アリ。花柱ハ單一ニシテ子房ハ花盤ニ埋ル。果實ハ紫赤色ヲ帶ビ藥用ニ供セラル。和名ハ漢名ノ音ナリ。支那ニ在テハ吳茱萸ニ二種アリ、今藥種トシテ同國ヨリ來ル者ハ果實小形ニシテ本品トハ同種ナラズ。

第 1171 圖

まつかぜさう科



いぬざんせう

Fagara schinifolia *Engl.*

原野川畔等ニ生ズル落葉灌木。概觀頗ルさんせうニ似ルト雖モ葉ニ佳香ナク、却テ一種ノ惡臭アリ。莖ニ刺アリ。葉ハ羽狀複葉ヲ成シ、七乃至九對ノ小葉ヲ有シ、小葉ハ長楕圓形ニシテ長サ 1.5-3cm 許、細鋸齒ヲ具ヘ、先端次第ニ尖リ、微凹頭ニ終ル。葉軸ニモ亦極メテ小ナル刺ヲ有シ或ハ有セズ。雌雄異株。夏日枝端ニ淡綠色ノ小花ヲ繖房花序ニ綴ル。萼片及ビ瓣片ハ五數ニシテ花瓣ハ楕圓形、雄蕋五本。雌蕋ハ三心皮ヨリ成リ、殆ンド離生、蒴果ハ秋冬ノ候成熟シ、圓形ノ種子ヲ露出ス。和名犬山椒ハさんせうニ似タレドモ用ヲ成サザル故云フ、いぬトハ人間ニ用途ナク之レヲ賤シメシ稱ナリ。漢名 崖椒(誤用)

第 1172 圖

まつかぜさう科



からすのさんせう

Fagara ailanthoides *Engl.*

多ク暖地ニ生ズル落葉喬木。高サ 7m 內外ニ達シ、枝ニハ短形ノ刺多シ。葉ハ大ナル奇數羽狀複葉ヲ成シテ小葉四乃至十五對ヲ有シ、小葉ハ長楕圓形或ハ披針形ヲ成シ、長サ 5-11cm 許、先端鋭尖シ、邊緣ニ微鋸齒アリ、裏面ハ白綠色ヲ呈ス。葉脈著シク、葉軸ニハ刺ヲ有シ或ハ有セズ。稚樹ノ葉ハ長刺多ク、且小葉狹長ナリ。雌雄異株。夏日、枝梢上ニ短キ圓錐花序ヲ成シテ淡綠色ノ小花ヲ着ク。花ハ萼片五、花瓣五、雄花ニ在テハ雄蕋五本、雌花ニ於テハ三心皮ヲ有スル一雌蕋アリ。蒴果ハ開裂シテ辛味アル種子ヲ生ズ。和名鴉の山椒ハ其種子ヲ鴉集リ來リテ食フ故云フ。漢名　食茱萸(蓋シ誤用)

第 1173 圖

まつかぜさう科



にせごしゅゆ　ごしゅゆ
いぬざんしょう
からすざんしょう

第1174圖

まつかぜさう科



さんせう　（蜀椒）

古名　はじかみ

Xanthoxylum piperitum *DC.*

山中ニ生ズレドモ又通常人家ニ栽植セラルル落葉灌木。幹ノ高キ者ハ3mニ餘リ、多ク分枝シ枝上ニ刺ヲ有ス。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ五-九對ノ小葉ヲ具フ。小葉ハ小形ニシテ長卵形或ハ卵形或ハ長楕圓形ヲ成シ、先端細マリテ微凹頭ニ終ル、邊緣ニ鈍鋸齒アリ。葉ニ香氣アリ。雌雄異株。春日葉腋ニ短キ複總狀花序ヲ成シテ綠黃色ノ小花ヲ綴ル。花被五片。雄花ニハ雄蕋五箇アリ。子房ハ離生シ基部ニ柄ヲ具フ。秋日平滑ナラザル果實ヲ結ビ、開裂シテ黑色ノ種子ヲ出ス。嫩葉ヲ食用トシ果實ヲ藥用又ハ香味料トス。刺ノ殆ド無キ變種ヲあさくらざんせう(var. inerme *Makino*)ト稱シ、多ク人家ニ栽植ス。和名ハ山椒ノ意ナレドモ山椒ハ漢名ニ非ズ、古名ノはじかみハはじかみらノ略ト謂ヘル、はじハ穊花卽チはぜるノ意ニシテかみらハにらノ古名ナリ、卽チ其皮殼開裂シ且皮味辛辣ニシテ韭ノ味ニ似タルヨリ來リシ名ナリ。漢名　秦椒(誤用)

第1175圖

まつかぜさう科



ふゆざんせう　（秦椒）

一名　ふだんざんせう

Xanthoxylum planispinum *Sieb. et Zucc.*

暖國ノ山野ニ生ズル常綠灌木。高サ3m餘ニ達シ、枝上ニ扁平ナル刺ヲ具フ。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ五乃至七箇ノ小葉ヨリ成リ、葉柄及ビ葉軸ニハ翅アリ時ニ刺ヲモ具フ。小葉ハ長楕圓形乃至披針形ヲ成シ、尖銳頭、基部モ亦尖リ、長サ4-10cm許、質厚ク、邊緣ニ細鈍鋸齒ヲ具フ。雌雄異株。夏日葉腋ニ淡黃色ノ小花ヲ短キ總狀或ハ複總狀花序ニ綴ル、後微臭、辛味アル果實ヲ結ビ、開裂シテ黑色光輝アル種子ヲ吐ク。果實ノ表面ニハ疣アリ。和名冬山椒ハ其葉冬月モ尙存スルヲ以テ云フ。葉ノ臭味佳ナラズ故ニ通常食用ト爲サズ。漢名　竹葉椒(蓋シ同物乎)

第1176圖

はまびし科



はまびし　（蒺藜）

Tribulus terrestris *L.*

海邊ノ砂地ニ生ズル一年生草本。莖ハ基部ヨリ枝ヲ分チテ地ニ布キ或ハ傾上シ、1m內外ノ長サニ及ブコトアリ。柔毛ヲ有ス。葉ハ對生シ、偶數羽狀複葉ニシテ四-八對ノ小葉ヲ有シ、葉柄及ビ小形ノ托葉ヲ具ヘ、細毛アリ。小葉ハ對生シ、長楕圓形ヲ成シ、兩側不平等、小柄アリ、長サ7-15mm許、先端ハ稍銳頭或ハ鈍頭。夏日葉腋ニ單一ノ黃花ヲ着ク。小ニシテ短梗ヲ有シ、五萼片及ビ萼片ト略同長ノ長楕圓形ノ五花瓣ヲ有シ、十雄蕋、一子房アリ。果實ハ徑1cm許、果皮硬ク强キ十尖刺アリ、且刺狀毛アリ。根及種子ハ藥用ニ供セラル。和名濱麦ハ海邊砂地ニ生ジテ其果實ニ銳刺ヲ具ヘ宛モひしノ實ノ態アレバ斯ク云フ。

さんしょう　はじかみ
ふゆざんしょう　ふだんざんしょう
はまびし

→ さくいん

第1177圖

こか科



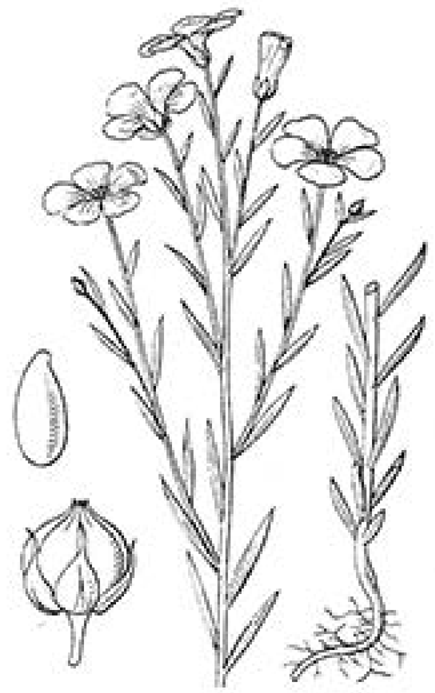
こ　か

Erythroxylon Coca *Lam.*

南米ぺるーニ產シ、藥用植物トシテ熱帶地方ニ栽培セラルル灌木ニシテ繁ク分枝ス。高サ1-2m許。莖ハ紫褐色ヲ呈シ、平滑ナラズ。嫩枝ハ平滑ナリ。葉ハ柔カク黃綠色ヲ成シテ互生シ、長サ6cmニ及ビ、披針形或ハ長楕圓形ヲ成シ、底部ハ狹窄シテ短柄ト成リ、葉頭ハ稍鈍形ニシテ微小刺ニ終ル、全邊ニシテ中脈ノ兩側ニ各一條ノ縱脈アリ。初夏、黃綠色ノ小形花ヲ綴ル、一處ニ凡ソ三箇ノ有梗花相集リ、枝上ニ出ヅ。萼ハ小ニシテ五裂シ、五花瓣ハ內部ニ附屬物アリ。十雄蕋アリテ二輪ヲ成シ、長柄アリ。花柱三箇長楕圓形ノ子房ニ着ク。核果ハ小ニシテ卵狀長楕圓形ヲ成シ、赤熟シ一種子ヲ藏ス。乾シタル葉ヲ古柯葉ト稱シ、其精分ノこかいんハ局部麻醉藥トシテ有名ナリ。和名ハこか(Coca)ノ種名ニ基キ、Coca ハ其產地ノ土名ナリ。

第1178圖

あま科



あ　ま　（亞麻）

一名　ぬめごま

Linum usitatissimum *L.*

中央亞細亞ノ原產ニシテ用途多キ爲メ廣ク栽培セラルル一年生草本。莖ハ細長ニシテ高サ 1m許、梢ニ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、小形ニシテ長サ2-3cm、線形或ハ披針形ヲ成シ銳尖シ、全邊ナリ。夏月、紫碧色或ハ白色ノ花ヲ開ク。花ハ聚繖花序ヲ成シ、五萼片ハ卵形、銳尖シ、三脈アリ。五花瓣ハ萼ノ倍長、倒卵形ニシテ先端凹ク且ツ多少波狀ヲ成ス。雄蕋五箇、假雄蕋五箇アリ。子房ニハ長キ五花柱ヲ有ス。花後圓キ蒴果ヲ結ビ、種子ハ長楕圓形、平扁、平滑、黃褐色ナリ。莖皮ノ纖維ハ織物ノ原料トシテ古來著名ナリ。又亞麻仁油ハ其種子ヨリ搾取セル油ナリ。和名ハ漢名亞麻ノ音ナリ、又ぬめごまハ滑り胡麻ノ意ニシテ其種子面ノ滑澤ナルニ基ヅク。

第1179圖

あま科



まつばにんじん

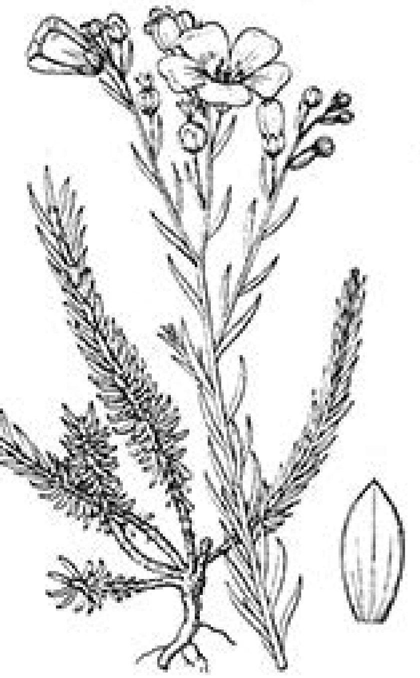
一名　まつばなでしこ

Linum stelleroides *Planch.*

原野ニ多ク生ズル二年生草本。莖ハ直立シテ細長、高サ50cm許。梢ニ於テ分枝ス。全株無毛ニシテ葉ハ全邊、線形、銳頭ニシテ三主脈ヲ有ス、長サ 2-2.5cm 許、花ヲ着ケタル枝ノ葉ハ甚ダ小サシ。夏日、梢ニ聚繖狀ヲ成シテ多數ノ小形花ヲ開キ、淡紫色ニシテ愛スベシ。五萼片ハ卵狀披針形ヲ成シ、先端尖リ、邊ニハ黑キ腺體アリ。五花瓣ノ長サ凡ソ萼片ノ三倍長ニシテ5-10mm 許。五雄蕋、一雌蕋アリ。花後圓キ蒴果ヲ結ビ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ松葉人參或ハ松葉撫子ノ意ナリ、にんじんノ名適當セズ、なでしこハ其花葉ノ外觀ニ基ヅク。

こかのき
あま　ぬめごま
まつばなでしこ　まつばにんじん

第1180圖



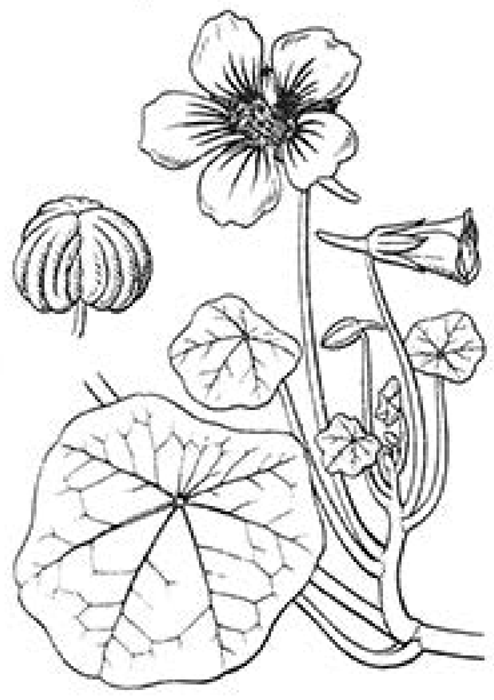
あま科

しゅくこんあま

Linum perrenne *L.*

歐洲原產ニシテ明治年間ニ渡來シ、偶ニ觀賞品トシテ栽培セラルル多年生草本。莖ハあまヨリ短クシテ高サ50cm許、直立シ、疎ニ叢生ス。葉モ亦稍細クシテ針形ヲ成シ、先端尖リ、數多シ。殊ニ基部ニ於テ著シ。葉ノ長サ凡ソ1.5–2cmナリ。春日、梢ニ聚繖花序ヲ成シ、青碧色ノ花ヲ開ク。五萼片ハ卵狀披針形ヲ成シ、稍鈍頭。五花瓣ハ長サ13mm許、凡ソ萼片ノ三倍長、倒卵形ヲ成ス。雄蕊五箇ニシテ下部ハ合着ス。假雄蕊五箇、雌蕊一箇、花柱ハ五箇ニ分レ基部ノミ合着ス。後蒴果ヲ結ビ、種子ハ卵形ニシテ褐色。和名ハ宿根亞麻ノ意ニシテ宿根生卽チ多年生ナルヲ以テ云フ。

第1181圖



のうぜんはれん科

のうぜんはれん (金蓮花)

Tropaeolum majus *L.*

南米ぺるー原產ニシテ弘化年間ニ渡來シ、今ハ觀賞品トシテ栽培セラルル一年生草本。莖ハ蔓性ニシテ無毛或ハ疎ニ有毛、多少多肉質ナリ。長サ1.5m內外。葉ハ互生、細長ナル葉柄端ニ楯狀ヲ成ス。徑12cm許、葉柄ヨリ凡ソ九箇ノ主脈走リ屢々其先端ニ於テ葉緣凹ム、裏面多少有毛。夏季、葉腋ニ長梗ヲ出シテ花ヲ着ケ、側向ス。瓣萼共ニ黃色或ハ紅色ヲ成ス。萼ハ五片、下部合體、上側ニ於テ一ノ長距ト成ル。花瓣五、下ノ三瓣ハ頭圓ク、花爪狹長、邊ニ毛齒狀ノ者アレドモ、上ノ二瓣ニハ無シ。雄蕊ハ八、長短不齊。子房ハ三耳ヲ成シ、果實亦然リ、熟スレバ開裂セザル三心皮相連合シ、每心皮ニ各一種子ヲ含ム。和名ハ其花のうぜんかづらノ如ク、其葉蓮ノ如シトノ意ニシテ渡來當時蘭語ニ擬シテ斯ク唱ヘシナリ。園藝界ニテハ俗ニなすたーちうむ(Nasturtium)ト云フ。

第1182圖



ふうろさう科

てんぢくあふひ

Pelargonium inquinans *Ait.*

南あふりかノ原產ニシテ觀賞品トシテ栽培セラルル小灌木狀ノ多年生草本。高サ30cm許。莖ハ强壯ニシテ多肉質、切レバ一種ノ香アリ。葉ハ長柄ヲ有シ、心臟狀圓形ニシテ甚ダ淺ク裂片狀ヲ成シ、鈍鋸齒アリ。夏日、葉ニ對シテ長キ花梗ヲ抽キ、梗頂ニ繖形ヲ成シテ短キ小花梗ヲ有スル多數ノ深紅色花ヲ着ク。又花色ハ薔薇色白色ナド種々ノ者アリ。蕾ハ下向ス。五萼片、闊キ五花瓣、十雄蕊、五室ノ子房ヲ有ツ一雌蕊アリ。十雄蕊ノ中ニハ不完全ナル者相雜ハル。花瓣ノ闊キト葉ニ蹄鐵形斑紋ナキニヨリもんてんぢくあふひト區別シ得ベシ。和名ハ天竺葵ノ意、之レヲ天竺ト稱スレドモ固ヨリ其國ノ產ニ非ズ、又同國ヨリ我邦ニ入リシニモ非ズ、只其名ヲ冒セシニ過ギズ。園藝界ニテハ一般俗ニぜらにうむ(Geranium)ト呼ブ。

しゅくこんあま　しゅっこんあま
のうぜんはれん
てんじくあおい

もんてんぢくあふひ

Pelargonium zonale *Ait.*

第1183圖



ふうろさう科

南あふりかノ原產ニシテ庭園ニ培養セラルル小灌木狀多年生草本。高サ30cm內外。莖ハ立チ有毛或ハ無毛、圓柱狀ヲ成シ多少多肉質ナリ。葉ハ互生シ、長柄アリ、心臟狀圓形ヲ成シ、鈍鋸齒ヲ有ス、葉面ニ蹄鐵形ノ暗帶ヲ印ス。葉腋ニ長サ10–20cmノ花梗ヲ出シ、短キ小花梗アル多數花ヲ繖形ニ着ク。深紅色ヨリ白色ニ至ル種々ノ色アリ。原種ハ花瓣細長ク箆狀ヲ成シ、上方ノ二花瓣稍幅廣ク大ニシテ不齊整ナリ。雜種ニ由ル多クノ變種アリテ花瓣ノ形モ種々ニシテ圖ノ如キ者アリ、更ニ甚ダシキハ花瓣相重ナル者アリ。十雄蕊中ニハ不完全ナル雄蕊アリテ左右相稱ナリ。和名ハ紋天竺葵ニシテ紋ハ葉上ノ環狀紋ニ基ヅク。

第1184圖



ふうろさう科

きくばてんぢくあふひ

Pelargonium radula *L'Her.*

南あふりかノ原產ニシテ庭園ニ培養セラルル多年生草本。高サ30cm內外。莖ハ淡白綠色ヲ呈シ、長キ毛アリ、圓柱形ニシテ直立シ、下部ハ葉ヲ落ス。葉ハ多數ニシテ互生シ、葉柄アリ、徑3–7cm許、五角或ハ三角形ヲ成シ、基部マデ三裂シ、更ニ羽狀ニ刻裂ス。葉面毛アリテ糙澁シ、香氣アリ。夏日、葉腋及ビ枝梢ヨリ花梗ヲ出シ、薔薇色ニシテ紫條アル有梗花ヲ繖形ニ開キ、小花梗ハ花ヨリ短小ナリ。萼ハ長楕圓形ニシテ先端尖リ、小花梗ト共ニ毛ニ被ハル。花瓣ハ萼ノ二倍長、長サ17–20mm許ナリ。和名ハ菊葉天竺葵ノ意ナリ。

第1185圖



ふうろさう科

おらんだふうろ

Erodium cicutarium *L'Her.*

歐洲原產ノ一年生或ハ二年生草本ニシテ德川時代ニ渡來シ、庭園ニ培養セラル。高サ10–50cm。通常多ク分枝シ、稍長キ毛ニテ被ハル。莖ハ傾上シ或ハ往々地ニ臥ス。根生葉ハ甚ダ多ク、莖上葉ト同形、長柄アリ、葉ハ長楕圓形或ハ披針形、羽狀複葉ニシテ小葉ハ互生或ハ略ボ對生、卵形或ハ三角形ヲ成シ、更ニ多クノ缺刻アリテ細裂ス。夏日、葉腋或ハ枝梢ニ花梗ヲ出シ、繖形花穗ヲ成シ、小ナル淡紅紫色ノ五瓣花ヲ開ク。五萼片ハ卵形、多數ノ脈アリ。花中ニ十雄蕊一雌蕊アレドモ外側ノ五雄蕊ハ葯ヲ缺ク。後長嘴アル果ヲ結ビ、熟スニ從ヒ果實ノ先端ヨリ螺旋狀ニ捩レテ離レ、五箇ノ分果ト成リ各一種子ヲ容ル。和名ハ和蘭風露ノ意、風露草（漢名ニ非ズ）ハ所謂伊吹ふうろノ一名ナリ。

もんてんじくあおい
きくばてんじくあおい
おらんだふうろ

第1186圖

ふうろさう科



げんのしょうこ (牛扁?)

一名　みこしぐさ

Geranium nepalense *Sweet.*

(=G. Thunbergii *Sieb. et Zucc.*)

野外ニ生ズル多年生草本。莖ハ地ニ臥シ或ハ多少直立シ、枝ヲ分ツ。長サ50cmニ達シ、有柄葉ヲ對生ス。葉ハ掌狀ニ三-五裂シ、初メ葉面ニ紫黑色ノ斑點アルヲ常トス。長サ2-4cm、裂片ハ長橢圓形・倒卵形等ヲ成シ、上部ニ齒アリ、先端尖ル。葉及ビ莖ハ有毛ナリ。夏日、枝頭或ハ葉間ニ花梗ヲ生ジ、二三花ヲ着ク。苞ハ披針形或ハ線形。花ハ白色・紅紫色或ハ淡紅色、五瓣ニシテ梅花ノ態アリ。花後長嘴アル蒴ヲ結ビ、熟スレバ開裂シ、各一種子アル五殼片ハ其柄、嘴軸ヲ離レ只嘴頂ニ於テノミ附着シ種子ヲ飛バス。藥草ニシテ乾葉ヲ煎ジ下痢止ノ藥トシ有名ナリ、而シテ直ニ效アリト唱ヘ現の證據ノ稱アリ、又其果實ノ彈開セル狀みこし(輿)ノ屋根ニ似タルトテ其名アリ。世間之レヲふうろさう(風露草ト書ス、漢名ニ非ズ)ト呼ブハ非ナリ、是レハ伊吹風露ノ一名ナリ。漢名　牻牛兒苗(誤用、此品ハきくばふうろ(Erodium Stephanianum *Willd.*)ニシテ我邦ニ產セズ)

第1187圖

ふうろさう科



こふうろ

Geranium tripartitum *R.Knuth.*

山地樹下ニ生ズル瘦弱ナル多年生草本。莖ハ下部ヨリ枝ヲ分チ、傾上シ、纖弱ナリ。長サ15-45cm許、細毛アリ。根生葉ハ四-八箇、葉柄ハ長サ8-15cmヲ有シ葉片ヨリ五六倍長ク、葉片ハ掌狀ニ五裂ス、莖上葉ハ稍短キ柄ヲ有シ、多ク掌狀ニ三裂ス。裂片ハ長卵形ヲ成シ深ク分裂シ、長サ2.5-4cm許ニシテ鋭尖ス。托葉ハ小形ニシテ鍼形ナリ。夏秋ノ候、枝梢ニ花梗ヲ出シ一二箇ノ小白花ヲ開ク。萼ハ卵狀披針形ニシテ三-五脈アリ、針狀微凸頭。花瓣ハ萼ト同長ニシテ箆狀ヲ成シ尖端凹頭ヲ呈ス。爪部ニ毛アリ。十雄蕊ハ凡ソ萼ノ半長、花絲ニ微細ノ毛アリ。果實ハ長サ18mm許。和名ハ小風露ナリ、草體小形ナルヨリ云フ。

第1188圖

ふうろさう科



みつばふうろ

一名　ふしだかふうろ

Geranium Krameri *Franch. et Sav.*

諸國ノ山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ下部伏臥シ上部擡起ス。節高クシテ著シ。莖上、葉ト共ニ偃毛ヲ有ス。葉ハ對生シテ長柄アリ、槪形卵狀三角形ニシテ長サ8cm内外、下部ノ葉ハ掌狀ニ五深裂、中部以上ノ者ハ稍戟狀ニ三深裂シ、裂片ハ廣披針形ニシテ尖リ、整齊ノ鋸齒アリ、深綠色ニシテ毛茸ハ顯著ナラズ。托葉ハ小形ニシテ披針形ヲ呈シ、葉柄ノ基脚ニ存ス。秋日、葉上ニ挺出セル花梗ヲ葉腋ニ出ダシ、頂ニ有梗ノ一二花ヲ上向シテ開ク。梅花樣ニシテ紅紫色、萼裂片ハ長橢圓形、花瓣ハ橢圓狀倒卵形ニシテ闊ク、底部内面ニ細毛ヲ布ク。花内ニハ十雄蕊五花柱アリ。蒴果ハ他種ト同樣ナリ。全草一見げんのしょうこニ似テ壯大、毛茸少ナク、花色ハ淡シ。和名ハ三葉風露並ニ節高風露ノ意ナリ。

たちふうろ

Geranium japonicum *Franch. et Sav.*

山野ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ60cm内外、節高ク直立シ、分枝ス、表面ニハ小剛毛アリ。根生葉ハ葉柄甚ダ長ク30cmニ及ビ莖上葉ハ葉柄短シ。葉片ハ直徑5-9cm、掌狀ニ五-七裂シ、裂片ハ長倒卵形或ハ菱形ヲ成シ、深ク分裂シ、先端尖ル。葉ノ表裏ハ有毛。夏日、枝梢ニ聚繖花序ヲ成シ、稍大ナル五瓣花ヲ着ク。淡紅色ニシテ紫條ヲ有ス。萼ハ卵形ニシテ小刺ニ終ル、三脈アリ有毛、花瓣ヨリ少シク短シ。花瓣ハ稍長クシテ平開ス。雄蕊十箇、長毛アリ。花後小花梗ハ其基點ニ於テ又萼ノ直下ニ於テ屈折シ細長ノ實ヲ結ブ。五分果ニ分裂ス。和名ハ立風露ニシテ其莖特ニ直立スルヨリ云フ。

第1189圖



ふうろさう科

しこくふうろ

Geranium shikokianum *Matsum.*

四國・中國及ビ紀州和州界ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。高サ50cm内外。莖ハ直立シ、開出毛或ハ逆毛ヲ布ク。多少紅染シ、節間長ク、長柄アル葉ヲ相對シテ生ズ。葉ハ五角狀腎形、徑3-5cm、掌狀ニ五-七深裂シ、裂片ハ略菱狀倒卵形ニシテ底部ハ楔脚ヲ成シ、上半部ニハ缺刻アリテ更ニ鈍鋸齒ヲ刻ミ、先端ハ鈍形、裂片間ノ空隙ハ殆ドナキ程ニ相接ス。表面ニハ偃毛ヲ有ス。葉柄ノ基部ニ托葉アリテ比較的大キク圓形或ハ卵圓形ヲ呈ス。花序ハ葉上遙ニ挺出シ、二花ヨリ成リ、花軸ハ長クシテ立チ、花梗ハ稍短シ。花ハ盛夏ノ候ニ開キ徑3cm、紅紫色ニシテ上向シ、萼片五箇、花瓣五箇ハ倒卵形漏斗狀ニ平開シ、先端ハ鈍形、時ニ稍波形ヲ成シ、底部兩邊ニハ毛アリ。雄蕊十箇、花柱ハ五箇。蒴果ハ熟セシ時觸ルレバ開裂スルコト他種ト同樣ナリ。和名ハ四國風露ニシテ初メ四國產ノ標品ニ基キ命名セル時此名ヲ下セシナリ。

第1190圖



ふうろさう科

ぐんないふうろ

Geranium eriostemon *Fisch.* var. **Onoei** *Makino.*

(=G. Onoei *Franch. et Sav.*)

中北部ノ高地ニ生ズル多年生草本。高サ50cmニ達シ、莖ハ直立シ、細長ニシテ溝アリ、葉ト共ニ毛茸多シ。葉ハ大形ニシテ長サ6-12cm、掌狀ニ五乃至七裂シ、裂片ハ倒卵形或ハ長橢圓形ヲ成シ、深ク切込ミアリ、鋭頭ヲ成ス。根生葉ハ長柄アリ、莖葉モ有柄。夏日、梢上ニ枝ヲ分チ、稍大ナル淡紫紅色ノ五瓣花ヲ開ク。萼ハ長卵形ニシテ先端ニ微凸頭アリ、有毛。花瓣ハ倒卵形ニシテ萼片ノ約一倍半。小梗ハ花ヨリモ長シ。雄蕊ハ中央部マデ甚ダ長キ毛ヲ有ス。蒴果ハ殘存セル柱頭ヲ戴キ、有毛、熟セバ五分果トナリテ中央ノ柱ヲ離ル。和名ハ郡内風露ニシテ郡内ハ甲斐國ノ東部ニ在ル南北兩都留郡ノ地ヲ云フ、此草昔時此地ヨリ將來セシナラン。

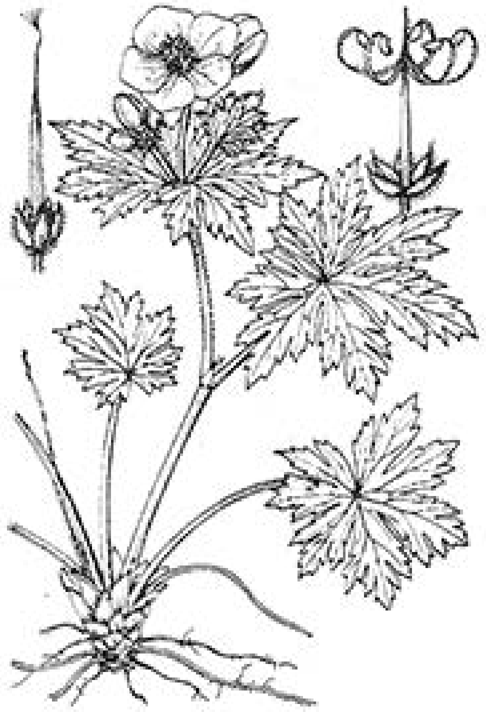
第1191圖



ふうろさう科

第1192圖

ふうろさう科



ちしまふうろ

Geranium erianthum *DC.*

北地ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ、高サ 30cm 内外、多クハ單立シ、上部ニ於テ稍分枝ス。根生葉ハ長葉柄ヲ有シ莖上葉ハ短柄アリ、葉片長サ 4–8cm 許、五乃至七、時ニ三ノ掌狀ニ分裂シ、各裂片ハ廣披針形或ハ廣卵形ニシテ大ナル裂鋸アリ。無色ノ臥毛其兩面ニ在リ。夏日、梢ニ枝ヲ出シ、淡紅紫色偶ニ白色ノ花ヲ開ク。稍梅花ニ似テ五萼片、五花瓣アリ。小梗ハ花ヨリ短シ、萼ハ披針形、長サ 1mm 許ノ凸頭アリ長キ毛ニテ被ハル。花瓣ハ萼ノ約二倍長。雄蕊下部ハ密ニ有毛、葯ハ大形ニシテ長サ2mm許。蒴果ハ殘存セル柱頭ヲ除キテ 2.2cm 内外、熟セバ分果ハ下部ヨリ次第ニ離レ中央ノ柱ヲ殘ス。和名ハ千島風露ナリ。

第1193圖

ふうろさう科



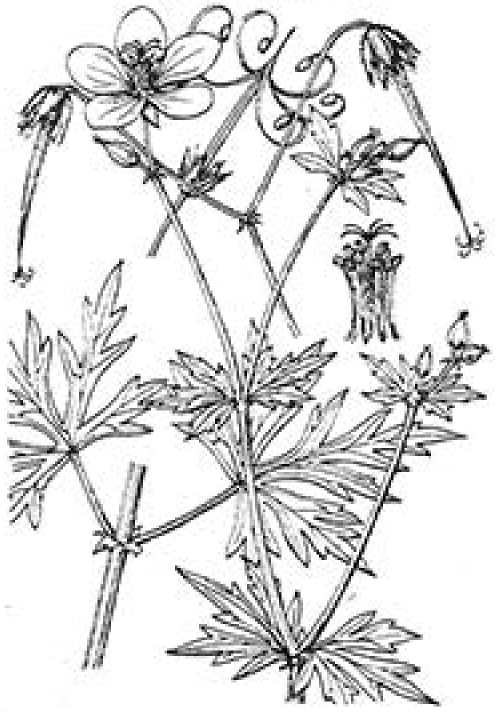
あかぬまふうろ

Geranium yezoense *Franch. et Sav.* var. nipponicum *Nakai.*

山地ニ生ズル多年生草本。高サ50cmニ達シ、莖ニ微毛アリ。根生葉ハ葉柄甚ダ長シ、葉ハ對生シ直徑 3–7cm 許、横ニ廣ク、掌狀ニ五–七裂シ、裂片ハ菱形ニシテ凡ソ三深裂シ、小裂片ハ更ニ分裂ス。表裏有毛。托葉ハ卵形ナリ。夏日、梢上ニ花梗ヲ出シ、一乃至三花ヲ着ク。紅紫色ニシテ美ナリ。五萼片ハ長橢圓形、先端ニ長サ2–3mm許ノ刺ヲ有ス、疎ニ有毛。五花瓣ハ倒卵形ヲ成シ、凡ソ萼ノ二倍長アリ。果實ハ殘存セル花柱ト共ニ長サ3cm 許ニシテ細長、熟セバ五分果ト成リテ離ル、一分果ハ一種子ヲ包ム。和名ハ赤沼風露ノ意、此種野州日光赤沼原(戰場原)ニ多シ、由テ名トス。

第1194圖

ふうろさう科



はくさんふうろ

Geranium yezoense *Franch. et Sav.* var. hakusanense *Makino.*

(＝G. hakusanense *Matsum.*)

高地ニ生ズル多年生草本ニシテ匐枝無ク、莖葉叢生ス。莖ハ直立シ、高サ 40cm 許ニシテ微毛アリ。葉ハ掌狀ニ五–七深裂シ、裂片ハ菱形ニシテ更ニ分裂シ細片ヲ成シ、先端鋭尖ス、表面ニ微毛ヲ有ス、裏面ハ脈上ノミ有毛。葉質稍硬シ。托葉ハ披針形乃至卵形ニシテ先端尖ル。夏日、梢々ニ花梗ヲ出シ一二ノ紅色五瓣花ヲ着ク。五萼片ハ花瓣ヨリ短ク、披針形乃至卵形ヲ成シ凡ソ六箇ノ脈ヲ具ヘ微毛ヲ有シ、先端ニ 2mm 許ノ刺ト成ル。五花瓣ハ倒卵形ヲ成シ長サ 17mm 許。十雄蕊及ビ五箇ノ柱頭ヲ有スル一雌蕊ヲ具ヘ、花後長サ 3cm 餘ノ蒴ヲ結ブ。熟シテ五裂ス。和名ハ白山風露ノ意ニシテ加州白山ニ生ズルヨリ名ク。

ちしまふうろ
あかぬまふうろ　はくさんふうろ
あさまふうろ

第1195圖

ふうろさう科



ひめふうろ

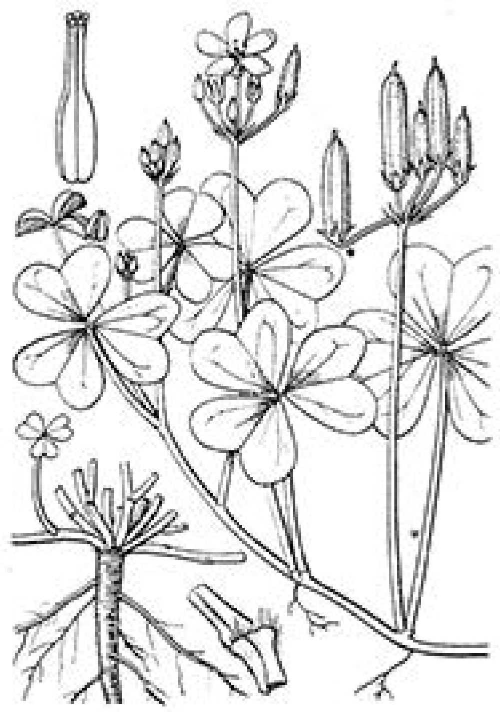
一名　しほやきさう

Geranium Robertianum *L.*

山地ニ生ズル質軟カキ二年生草本。我邦ニ在リテハ江州伊吹山竝ニ靈仙山ニ多ク生ジ、又阿州劍山ニ產シ其以外他處ニ見ズ、歐洲ニテハ普通ナリ。莖ハ直立シ、高サ20–40cm許、多ク分枝シ、葉ト共ニ淺綠色ヲ呈スレドモ多クハ紅色ニ染ンデ美シ、而シテ一種ノ臭アリ。葉ハ對生シテ數多ク、質薄ク、舊葉ハ赤ク染ミテ美ハシ、深ク三或ハ五裂シ、更ニ羽狀ニ細裂ス、先端尖リテ小微凸頭ニ終ル。莖ト共ニ腺毛ヲ被フル。夏日、枝梢ニ細長ノ花梗ヲ出シ、纔々可憐ナル紅色小花ヲ開ク。萼ハ卵狀披針形、先端微凸頭ニ終リ、三脈、有毛ナリ。五花瓣ハ萼ノ二倍長、倒卵形ニシテ下部ハ爪ト成ル。花後長嘴アル蒴ヲ結ビ、熟シテ五裂シ、種子ハ長嘴ノ先端ヨリ二絲ニテ懸垂ス。和名姬風露ハ葉細裂シ花小ナル姿ニ基ヅキ、鹽燒草ハ其草臭ノ鹽ヲ燒キシ臭ニ類スルヲ以テナリ。

第1196圖

かたばみ科



かたばみ　(酢漿草)

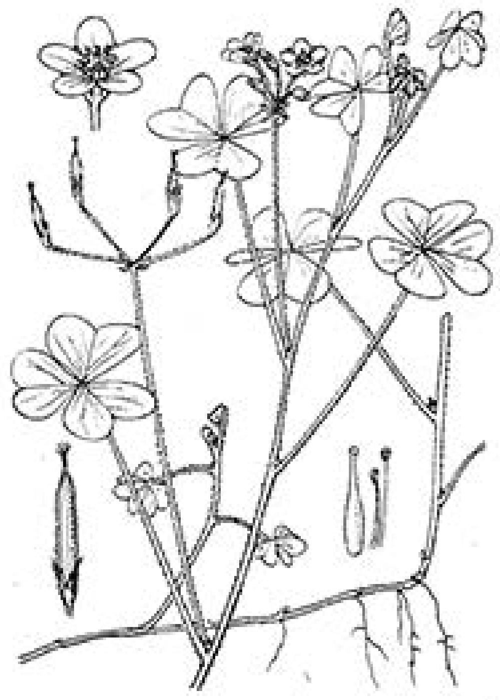
一名　すいものぐさ

Oxalis corniculata *L.*

庭園・路傍等ニ生ジ、極メテ普通ナル多年生草本ニシテ廣ク世界ニ分布ス。莖及葉ニ蓚酸ヲ含ミ酸味ヲ有ス。命根ハ狹長ニシテ地中ニ直立シ、其根頭ヨリ多クノ枝莖ヲ生ジ、地上ニ臥シ又ハ傾上シ長サ 10–30cm許、多ク小枝ヲ分チ、又往々地ニ接スル莖ヨリ更ニ根ヲ生ズ。葉ハ互生シ多數、本ニ小キ托葉有ル葉柄ヲ有シ、三小葉ヨリ成ル。小葉ハ倒心臟形、長サ凡ソ 1cm、葉緣葉裏ハ莖ト共ニ多少有毛、晝ニ開キ夜ニ閉ヅ。春ヨリ秋ニ亘リ葉腋ニ花梗ヲ出シ、梗頂ニ繖形ヲ成シテ一乃至六箇ノ黃色ノ有梗花ヲ着ク。花ハ小、五萼片、五花瓣、十雄蕊、五花柱アル一子房アリ。果實ハ圓柱形、熟セバ多數ノ種子ヲ彈出ス。葉ハ綠色ナレドモ又赤紫色ノ者アリ之レヲあかかたばみ、綠紫色ノ者ヲうすあかかたばみト稱ス。和名ハ傍食ノ意ニテ葉ノ一側缺ケシヲ以テ故ニ云フ乎ト謂フ、又酸い物草ハ酸味アルヲ以テ云フ。

第1197圖

かたばみ科



たちかたばみ

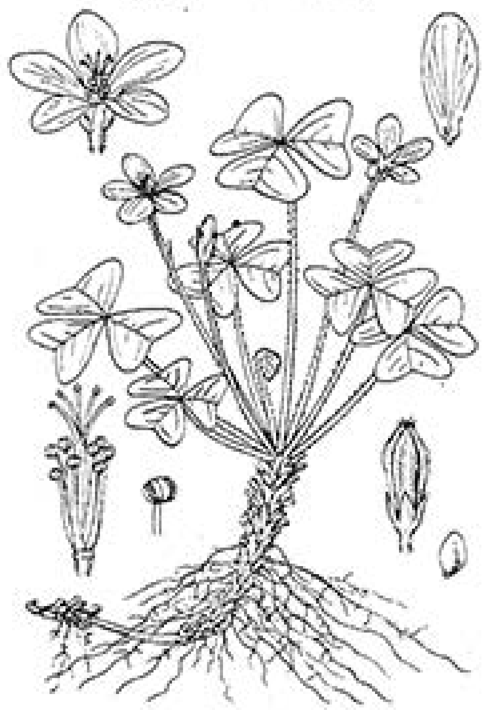
Oxalis corniculata *L.* forma erecta *Makino.*

中部以南ノ諸處ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30–40cm ニ達ス。かたばみノ一品種ニシテ莖ハ直立スルヲ以テ區別スベシ。命根アリテ地中ニ直下シ、根頭ヨリ横走スル長短ノ匐枝ヲ發出シ、其末直立莖ト成ル。全株毛ヲ被リ、莖ハ細痩、節間甚ダ長クシテ疎ニ葉ヲ互生ス。葉ハ三小葉ヨリ成リ淡綠色ヲ呈シ、小葉ハ倒心形、草質、先端顯著ニ凹入シ、基脚ハ廣楔形ヲ成ス。葉柄ハ長クシテ細ク、基部ノ兩側ニハ長方形ヲ成シテ毛ヲ被レル托葉アリ。夏日、葉腋ヨリ長サ葉ヲ超ユル繖形花序ヲ挺出シテ有梗ノ黃花ヲ開ク。花狀、蒴ト共ニかたばみニ類ス。和名立かたばみハ其莖直立スルヲ以テ云フ。

ひめふうろ　しおやきそう
かたばみ　すいものぐさ
たちかたばみ

第1198圖

かたばみ科



みやまかたばみ

一名　えいざんかたばみ

Oxalis japonica *Franch. et Sav.*

山地ノ樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ斜臥シ、遺存セル多數ノ葉柄本ヲ鱗次ス。葉ハ總テ根生シテ長葉柄アリ、三小葉ヨリ成ル。小葉ハ廣倒心臟形ヲ成シ、葉頭ハ廣キ截狀凹形ヲ成シテ側耳片ハ鈍頭ヲ呈ス。花時ニ於テハ長サ凡12mm、幅20mmアレドモ後長サ20mmニ達ス。葉柄ト共ニ微毛ヲ有ス。春日、葉間ニ花梗ヲ抽クコト7cm内外、上部ニ二箇ノ小苞アリ。花梗ノ頂端ニ一花ヲ開ク。白色ニシテ往々淡紫色ノ線條アリ。五萼片、五花瓣、花瓣ノ長サ凡1-1.5cmニシテ長楕圓形ヲ成シ、長短十雄蕋、一雌蕋、子房ニハ五花柱アリ。蒴ハ圓柱狀卵形ニシテ種子ヲ彈出ス。花後更ニ閉鎖花ヲ出シ能ク結實ス。一變種ニべにばなみやまかたばみ(var. rubriflora *Makino*)アリ、紅花ヲ開ク、稀品ナリ。和名深山かたばみハ深山ニ生ズルヨリ云ヒ、叡山かたばみハ山城比叡山ニ產スルヨリ云フ。

第1199圖

かたばみ科



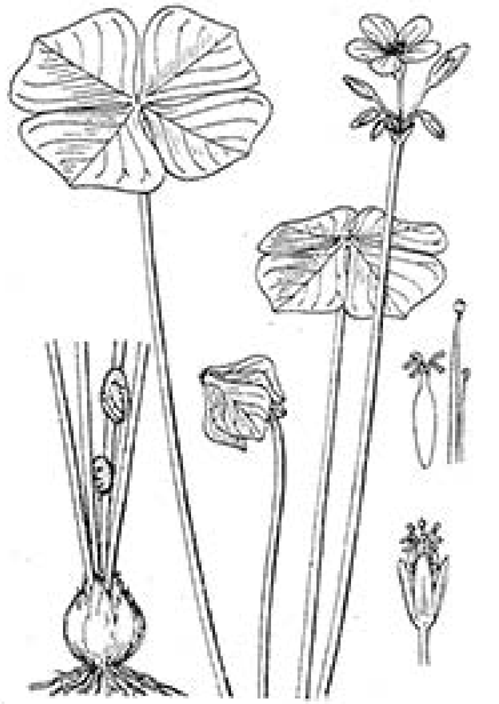
おほやまかたばみ

Oxalis japonica *Franch. et Sav.*
var. obtriangulata *Makino.*
(＝O. obtriangulata *Maxim.*)

本州中部及鮮滿地方ノ山中樹陰ニ生ズル多年生草本。地下ニ根莖アリ。葉ハ根生シ、三小葉ヨリ成リ、大形。長葉柄アリ。小葉ハ多少膨ミアル倒三角形ヲ成シ、先端截形ニシテ中央ハ少シク凹ム。先端ノ一小葉ヲ取去リテ之レヲ望メバ其兩側ノ對葉宛モ蝶翅ニ似タリ。小葉ノ長サ3cm、幅6cmニ及ブ。葉緣ニ毛アリ。春日、葉ノ未ダ嫩小ナル頃、凡ソ10-20cmノ花梗ヲ抽キ、一白色花ヲ着ク、花ニ近ク二小苞アリ、五萼片ハ長楕圓形ニシテ有毛、五花瓣ハ長倒卵形ヲ成ス。長短十雄蕋、一雌蕋アリ、子房ニハ五花柱ヲ立ツ。蒴ハ圓柱狀卵形ニシテ長サ凡ソ2cm。和名ハ大ナル山かたばみノ意ナリ。

第1200圖

かたばみ科



もんかたばみ

Oxalis tetraphylla *Cav.*

めきしこ原產ノ觀賞植物ニシテ明治初年ニ渡來セル多年生草本。地下莖ハ上端ニ徑15-35mmノ鱗莖ヲ具ヘ、表面黑色或ハ黑褐色ヲ呈ス。鱗片ハ長サ25mm許、披針形ニシテ銳尖ス。葉ハ總テ根生シ、三乃至六箇許、長葉柄ヲ有ス。小葉ハ四箇ニシテ膨ミアル倒三角形ヲ成シ、先端凡ソ截形ヲ呈シ、底部ハ廣キ楔形、膜質ニシテ無毛或ハ裏面脈ニ副テ疎ニ有毛、長サ35mmニ達シ、同長ノ幅アリ。夏日、花莖ヲ抽クコト20-35cm許、莖端ニ繖形ヲ成シテ五乃至十二ノ小花梗ヲ着ケ、紅色ノ花ヲ開ク。五萼片、五花瓣、花瓣ハ篦狀倒卵形ヲ成ス、長短十雄蕋、一雌蕋アリ、子房ニ五花柱アリ。和名紋かたばみハ葉狀ニ基ヅク。

みやまかたばみ　えいざんかたばみ
おおやまかたばみ
もんかたばみ

→ さくいん

むらさきかたばみ

一名　ききゃうかたばみ

Oxalis martiana *Zucc.*

南米原產ノ多年生草本ニシテ德川時代ニ渡來シ、繁殖極メテ盛ナル爲メ今ハ諸處ノ地ニ能ク之ヲ見ルニ至レリ。有毛ノ鱗片ヨリ成ル褐色鱗莖ヲ地下ニ有シ、仔鱗莖ヲ多數ニ產出セシム。葉ハ總テ根生シ、少數、三小葉ヲ有シ、無毛。小葉ハ長サ10mm、幅18mm許、廣キ倒心臟形或ハ倒腎臟形ヲ成シ、質軟ク、葉裏ニ褐色點アリテ葉緣ノ者稍著シ。夏日、葉間ニ葉ヨリモ長キ花莖ヲ抽キ、淡紫紅色ノ數花ヲ繖形ニ開キテ美ナリ、時ニ複繖ヲ成スコトアリ。花ハ五萼片、片端ニ二腺體アリ。五花瓣、各瓣ハ稍狹長、長サ12-15mm、先端鈍形或ハ截形ヲ成シ萼長ニ三倍ス。長短十雄蕋。一雌蕋、子房ニ五花柱アリ。此草畑地ニ浸入スル時ハ忽チ繁殖シテ驅除困難ニ陷リ遂ニ害草ト成ル。我邦ニ於テハ今ハ所謂歸化植物ノ一ト成レリ。和名紫かたばみハ花色ニ基キ、桔梗かたばみハ花色ト花容トニ基ク。

第1201圖

かたばみ科



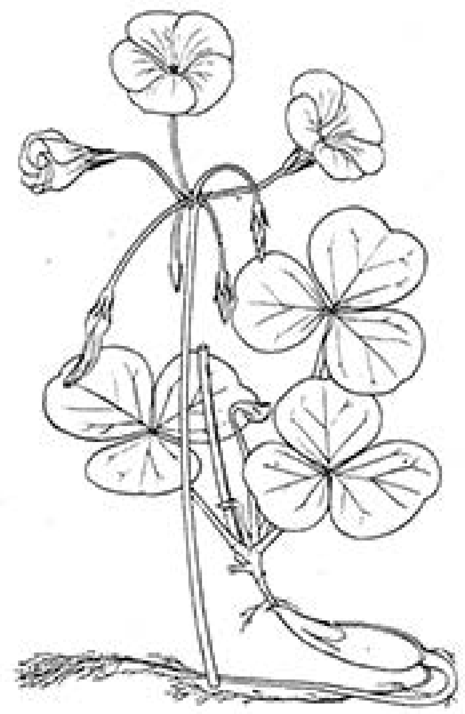
はなかたばみ

Oxalis Bowieana *Lodd.*

あふりか喜望峰地方ノ原產ニシテ德川時代ニ我邦ニ入リ、當時おきざりすろーざト呼ビ、觀賞品トシテ栽培セリ。根莖ハ白色紡錘狀ヲ成ス。葉ハ根生シ、微細毛ヲ被フリ、葉柄本ニ節アリ。小葉三片平開シ、圓狀倒卵形ニシテ凹頭ヲ成シ、基部ハ廣ク楔形ヲ呈ス、長サ4-6cm許。秋日葶ヲ葉上ニ抽キ、花梗ハ繖形ヲ成シテ三乃至十許ノ大ナル紅色花ヲ開キ頗ル美麗ナリ。花徑凡3cm許アリ。五萼片ハ披針形ヲ成シテ先端尖ル。五花瓣ニシテ花中ニ長短十雄蕋アリ。一雌蕋ニシテ子房ニ五花柱アリ。蕾時及花後ハ小梗下向ス。和名花かたばみハ其花嬌美ナルヲ以テ名ク、本種ハ實ニ本屬中ノ優品ナリ。

第1202圖

かたばみ科



くず（葛）

Pueraria hirsuta *Matsum.*
(＝P. Thunbergiana *Benth.*;
P. triloba *Makino.*)

山野ニ生ズル强壯ナル多年生纏繞藤本ニシテ體上ニ褐色ノ粗毛アリ。其藤莖ハ著シク長ク成長シ或ハ樹ニ攀ヂ或ハ地ニ這ヒ盛ンニ繁茂ス。莖極テ大ナル者ハ徑凡10cmアル者稀ニ在リ。葉ハ闊大ニシテ三小葉ヨリ成リ長葉柄アリ、先端ノ一小葉ハ圓形或ハ横ニ廣楕圓形ヲ成シ、側ノ二小葉ハ偏圓形或ハ偏楕圓形ヲ成シテ中央ノ小葉ニ對セザル方葉片大ナリ。小葉ノ長サ17cmニ達シ、先端急尖シ、鈍底、全緣、往々三淺裂又ハ波狀ヲ成ス。質厚ク、葉裏ハ莖ト共ニ毛茸ニ富ム。秋日葉腋ニ15-18cmノ總狀花序ヲ成シ、紫赤色ノ蝶形花ヲ密簇シ下方ヨリ順次ニ開綻シ、旗瓣ハ色淡ク翼瓣ハ濃シ。萼ハ淺紫色ニシテ下裂片長シ。雄蕋ハ單體。花後5-10cmノ扁莢ヲ結ビ、褐色ノ粗毛ニテ被ハル。根ハ肥大ニシテ藥用トシ又葛粉ヲ製ス、又莖皮ニテ葛布ヲ織リ、葉ハ牛馬ノ飼料トス。和名くずハくずかづらノ略ト謂フ、又くずハ大和ノ國栖(クズ)ニ基因シ往昔國栖人ノ葛粉ヲ製シテ賣リ來リシ故自然ニくずト云フ樣ニ成リシト謂ハル。

第1203圖

まめ科



むらさきかたばみ　ききょうかたばみ
はなかたばみ
くず

第 1204 圖

まめ科



やぶまめ

一名　ぎんまめ

Falcata japonica *Komar.*

原野ニ生ズル一年生蔓性草本。葉ハ三小葉ヨリ成リ、葉柄アリ、互生ス。小葉ハ質薄ク、卵形ニシテ先端細マリ、莖ト共ニ逆向セル疎毛アリ。小葉ハ中央ノ一葉大ニシテ 2.5-4.5cm 許。夏日、葉腋ニ總狀花序ヲ成シ淡紫色ノ蝶形花ヲ開ク。花序ハ葉ヨリモ短シ。萼ハ筒形ヲ成シ五齒アリテ有毛。花瓣ハ殆ド同長。雄蕊ハ二體ヲ成ス。莢ハ長サ 2-3cm 許、扁長ニシテ表面ニ網紋アリ、縫合線ニ副フテ毛アリ、四箇許ノれんず狀種子ヲ入レ其豆面ニ斑點アリ。別ニ子葉腋ヨリ絲狀ノ白色地下莖ヲ發出シテ地中ニ入リ、分枝シテ小ナル閉鎖花ヲ生ジ地下ニ圓莢ヲ生ジテ一種子ヲ容レ莢面ニ細毛アリ、採リテ食スベク、北海道ノ土人ハ之レヲ食フ。和名藪豆ハ藪ニ生ズルニ由テ云ヒ、銀豆ハ其豆粒ノ色ニ由テ云フ。

第 1205 圖

まめ科



のささげ

Dumasia truncata *Sieb. et Zucc.*

山野ニ生ズル多年生蔓性草本ニシテ莖ハ紫黑色ヲ呈ス。葉ハ互生シ、三小葉ヨリ成リ、通常小葉ヨリ長キ長葉柄ヲ有シ、葉質薄シ。小葉ハ長卵形ヲ成シ、前方ニ至ルニ從テ尖リ、先端稍鈍頭、小微凸頭アリ。底部ハ多クハ截形又ハ鈍形ヲ成シ、長サ 5-10cm ニシテ先端ノ一小葉最大ナリ。下面粉白色ヲ呈ス。托葉及小托葉ハ線形ヲ成ス。夏秋ノ間、葉腋ニ穗ヲ成シテ黃色花ヲ着ク。穗ノ長サ凡 5cm。萼筒長クシテ萼口截形ヲ成シテ齒無シ。花瓣ハ總テ同長ニシテ旗瓣ニハ爪ノ內部ニ小耳アリ。花後 3cm 餘ノ莢ヲ結ビ、熟セバ淡紫色ト成リ、莢中ニ四顆內外ノ黑色圓形ノ種子ヲ藏ス。和名ハ野豇豆ノ意ナレドモ本種ハ普通原野ニ生ゼズシテ常ニ山地ニ見ルヲ以テ此和名ハ頗ル適切ナラズ。漢名　山黑豆(誤用)

第 1206 圖

まめ科



のあづき (野扁豆)

一名　ひめくず

Dunbaria villosa *Makino.*

(＝D. subrhombea *Hemsl.*)

山野ニ生ズル多年生蔓性草本ニシテ我邦中部以北ノ地ニ見ズ。莖ハ細線形ニシテ蔓延シ、他草木ニ纏ヒ繁茂シ、細毛アリ。葉ハ三小葉ニシテ有柄互生シ、小葉ハ菱形ヲ成シ、先端ハ狹マリテ稍尖リ底部ハ鈍形或ハ楔形ヲ成ス。先端ノ一小葉ハ大ニシテ長サ 1.5-2.5cm、他ノ二小葉ヨリ長キ柄ヲ有ス、側生小葉ハ長サ 1-2cm ニシテ稍廣卵形ト成ル。葉裏ニ腺點密布ス。夏日、葉腋ニ花梗ヲ出シ、少數ノ黃色蝶形花ヲ着ク。萼ハ鐘形ヲ成シ先端五裂シ、裂片ハ先端鋭ク尖ル、下方ノ一片最モ長シ。旗瓣ハ略圓形、基部ニ於テ內反スル小耳アリ。花後 4cm 餘ノ扁莢ヲ結ブ、眞直ニシテ六七箇ノ種子ヲ包ム。和名ハ野赤小豆ノ意、又姬葛ハ其小ナル葉形ニ基ヅク。

やぶまめ　ぎんまめ
のささげ　きつねささげ
のあずき　ひめくず

たんきりまめ

Rhynchosia volubilis *Lour.*

山野ニ生ズル多年生蔓性草本ニシテ蔓莖ハ長ク伸ビ線狀ニシテ他物ニ纏繞シ能ク繁茂シ葉ト共ニ褐色ノ毛ニ被ハル。葉ハ互生シ三小葉複葉ニシテ小葉ハ倒卵形或ハ倒卵狀菱形ヲ成シ先端ハ狹窄シテ短ク尖ル。毛ハ葉裏殊ニ葉脈上ニ於テ著シ。托葉ハ披針形、小托葉ハ線形ヲ成ス。夏日葉腋ニ葉ヨリ短キ總狀花序ヲ出シ黃色ノ蝶形花ヲ開ク。萼ハ鐘形、五裂シ、上部ノ二裂片ハ稍合ス。旗瓣稍闊ク、翼瓣舟瓣ハ狹長ナリ。莢ハ長サ 1.5cm、幅 1cm 許ニシテ平滑ナレドモ緣毛アリ、熟スレバ赤色ト成リ開裂シテ二箇ノ黑色種子ヲ露出ス。種子ハ能ク臍ヲ以テ莢ニ聯繫ス。和名ハ痰切豆ノ意ニシテ此豆ヲ呑メバ痰ノ出ルヲ治スト謂フ。漢名　鹿藿(誤用)

第 1207 圖

まめ科



ときりまめ

一名　べにかは

Rhynchosia acuminatifolia *Makino.*

山野ニ生ズル多年生蔓性草本。概形たんきりまめニ似タリ。莖ハ細線狀ヲ成シテ長ク伸ビ纏繞ス。葉ハ互生シ、三小葉ヨリ成リ、小葉ハ卵形或ハ長卵形ニシテ先端次第ニ細マリ、長サ 5cm 許、葉質薄ク莖ト共ニ疎毛アリ。夏日、葉腋ニ總狀花序ヲ成シテ數箇ノ黃色小蝶形花ヲ開ク。花穗ハ葉ヨリ短ク、花ト共ニたんきりまめヨリ小ナリ。萼ハ筒形ヲ成シ五箇ノ小齒アリ表面ハ褐色毛ニ覆ハル。旗瓣稍闊ク、翼瓣舟瓣ハ狹長ナリ。後莢ヲ結ブ、扁平ニシテ長楕圓形、先端尖リ、長サ 2cm 許、熟シテ紅色ヲ呈シ美麗ナリ、內ニ二黑子ヲ容ル。和名ときり豆ノときりハ何ノ意乎或ハ痰切豆ノたんきりト同義乎。紅皮ハ其紅染セル莢ノ色ニ基ヅク。

第 1208 圖

まめ科



いんげんまめ (藊豆)

一名 ふぢまめ・せんごくまめ　古名 あぢまめ

Dolichos Lablab *L.*

(＝Lablab vulgaris *Savi.*)

熱帶地方ノ原產ニシテ元來多年生草本ナレドモ廣ク栽培スル一年生蔓性草本。蔓ハ他物ニ纏繞シ、多少有毛又ハ無毛。葉ハ互生シ、三小葉ヨリ成リ、小葉ハ廣卵形、長サ 5-7cm、先端ハ急尖シ、底部ハ廣楔形ヲ呈シ、全邊ナリ、中央ノ一小葉ハ稍長シ。夏秋ノ候、葉腋ニ長キ花梗ヲ抽キ、各節ニ二乃至四ノ紫色或ハ白色花ヲ總狀樣花穗ニ綴リ層ヲ成ス。花ハ蝶形花ニシテ、萼ハ鐘形、先端淺ク四裂ス。旗瓣ハ闊クシテ上ニ立チ、其基部ニ於テ內方ニ向フ耳ヲ有ス。翼瓣舟瓣ハ横向シテ斜上ス。莢ハ尖テ鎌身ノ如ク、長サ凡 6cm、幅 2cm アリテ數顆ノ種子ヲ容ル。種子ハ生時肉質ノ種皮ヲ有シ又長形ノ著シキ白臍瘢ヲ具フ。嫩莢ヲ食用トシ、又白花品ノ種子ハ扁豆ト稱シテ藥用トス。種々ノ品種アリ。ふぢまめハ紫花品ヲ稱シ其種子ハ暗色ニシテ鵲豆ノ漢名アリ。和名隱元豆ハ往昔隱元禪師ノ我邦ニ齎ラセルヨリ云フ、今日普通ニ呼ブ菜豆ノいんげんまめトハ別ナリ。千石豆ハ收穫ノ豐富ニ在ルヨリ云ヒ、味豆ハ味佳キ豆ナルヨリ云フ。

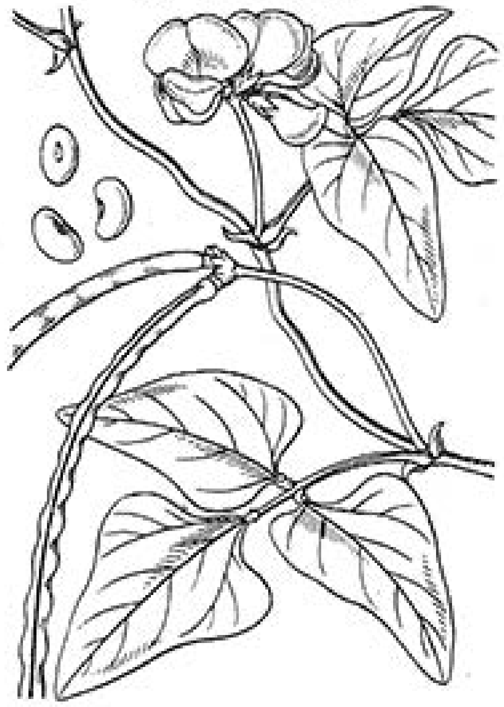
第 1209 圖

まめ科



たんきりまめ
ときりまめ　べにかわ　おおばたんきりまめ
ふじまめ　いんげんまめ　せんごくまめ　あじまめ

第1210圖



まめ科

ささげ（豇豆）

Vigna Catiang *Endl.*
var. sinensis *King.*

支那ノ原產ニシテ舊ク我邦ニ入リ、廣ク諸州ニ栽培スル一年生蔓性草本。莖ハ長ク延ビテ他物ニ纏繞シ、全株無毛。葉ハ互生シ、三出複葉ニシテ長柄アリ。頂生小葉ハ菱狀卵形ニシテ先端尖リ、長サ凡8-15cm、長柄アリ、側生ノ二小葉ハ歪卵形ニシテ短柄アリ。夏日、葉腋ニ長キ花軸ヲ生ジ、頂ニ少數ノ淡紫色花ヲ開ク。蕚ハ鐘形ニシテ四裂ス。旗瓣ハ廣クシテ大、反捲ス。雄蕋ハ二體。子房ハ無柄ナリ。花後狹長ナル莢ヲ生ジ、種子ハ食用トス。其莢ノ最モ長キ者ヲ十六ささげ（var. sinensis *King* forma sesquipedalis *Makino*＝Vigna sesquipedalis *W.F.Wight*）ト呼ビ莢ヲ食フ。一種莖直立シ莢亦上向スル者ヲはたささげ（V. Catiang *Walp.*）ト云ヒ、其豆粒ノ白色ニシテ黑斑アル者ヲやっこささげ（V. Catiang forma dichrosperma *Makino*）ト云フ。和名ハ捧げる意ニテ其莢ノ上向セル者ニ基キシ稱ナリト謂ヘリ。

第1211圖



まめ科

あづき（赤小豆）

一名　せうづ

Phaseolus angularis *Wight.*

舊ク支那ヨリ傳ヘ普ク諸州ノ畑ニ栽培スル一年生草本。莖ハ直立シ高サ30-50cm餘ニ達ス。葉ハ互生シ、三出複葉ニシテ長葉柄ヲ有シ、柄本ニ鍼狀托葉アリ。小葉ハ卵形或ハ菱形様卵形、長サ5-9cm許、全邊或ハ極メテ淺ク三裂シ、先端尖レリ。夏日、葉腋ニ短キ花梗ヲ出シテ黃色ノ蝶形花ヲ着クルコト二乃至十二箇許、短小梗ヲ有ス。蕚筒ハ先端五裂ス。龍骨瓣ハ甚ダ曲レドモ旋回セズ。花柱ハ甚ダシク屈曲シ先端ニ毛アリ。莢ハ圓柱形ニシテ無毛ナリ。中ニ六-十顆ノ種子ヲ容ル。種子ハ暗赤色ヲ呈スレドモ又品種ニ由リ其色ヲ異ニス。豆粒ヲ食用トス。和名あづきハ其語原能ク判然セザレドモ、古書ニ赤小豆ヲあかつきト訓マセシモノアリ、又あかつぶき（赤粒木）ノ意ニ非ズ乎トモ謂ヒ、又あつき（赤粒草）ナリトモ謂ヘリ。

第1212圖



まめ科

つるあづき（蟹眼）

一名　かにのめ

Phaseolus pendulus *Makino.*

蓋シ舊ク支那ヨリ渡來シ、今ハ往々田ノ畦ニ栽培スル一年生蔓性草本。莖ハ初メ直立スレドモ梢ハ蔓ト成リ、有毛又ハ無毛。托葉ハ披針形ニシテ鈍頭、長サ1cm許。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、三小葉ヨリ成ル複葉ニシテ小葉ハ卵形或ハ菱狀卵形ヲ成シテ尖リ、全邊或ハ極メテ淺ク三裂ス、長サ5-8cm、兩面毛アリテ糙澁ス。夏日、葉腋ニ10-15cmノ花梗一乃至三條ヲ抽キ、上部ニ穗狀樣ノ總狀花序ヲ成シテ短小梗アル黃花ヲ着ケ、其狀あづき花ノ如クニシテ稍大ナリ。旗瓣ハ廣圓形、淺凹頭ヲ成シ、龍骨瓣ハ甚ダシク屈曲ス。雄蕋ハ二體ヲ成シ一雌蕋ト共ニ螺曲ス。莢ハ下垂シ細長ニシテ毛無ク、種子ハあづきニ比スレバ小形ニシテ稍長シ。和名ハ蔓あづきノ意ナリ。漢名ノ蟹ハ蟹ノ本字ナリ。

ささげ
あずき　しょうず
つるあずき　かにのめ　かにめ

→ さくいん

やぶつるあづき

Phaseolus trilobatus *Schreb.*

諸州原野ニ生ズル一年生蔓草ニシテ全草粗毛ヲ散生ス。莖ハ細クシテ他物ニ纏繞ス。葉ハ長柄アリテ互生シ、柄脚兩側ニハ粗毛密生セル耳狀ノ托葉ヲ具フ。三小葉複葉ニシテ小葉ハ卵形、長サ2-5cm、鋭尖頭鈍底、全邊或ハ更ニ三尖裂シ、裂片ハ鋭尖頭ヲ有ス、深綠色ニシテ表面散毛アリ。秋日、葉腋ニ花梗ヲ抽キ、頂ニ二三花ヲ着ク。花ハ蕾時其側面觀ハ豆ノ如ク膨ンデ腎臟形ヲ呈ス。淡黃色、旗瓣ハ圓形ニシテ直立、其下ニ他ノ花瓣ヲ抱ク。龍骨瓣ハ二箇合着シテ屈曲螺旋狀ヲ呈ス。雄蕋二體及ビ雌蕋一箇ハ其龍骨瓣間ニ挾マレ、其ト共ニ螺旋ヲ成ス。莢ハ下垂シ黑褐色、長サ3-5cm、狹圓柱形。種子ハ柱狀橢圓形ニシテあづきヨリ遙ニ小形、綠褐色ヲ呈シ、黑細點ヲ布ク者多シ。和名ハ藪蔓あづきノ意ナリ。

第1213圖



まめ科

ごぐゎつささげ（龍爪豆）

一名　たうささげ・ぎんぶらう
誤稱　いんげんまめ

Phaseolus vulgaris *L.*

蓋シ熱帶亞米利加ノ原產ニシテ我邦ヘハ眞正ノいんげんまめヨリ後ニ渡來シ、今ハ邦內ニ廣ク栽培セラルル一年生纏繞草本。莖ハ葉ト共ニ短軟毛ヲ蒙リ、高サ1.5-2m許。葉ハ長葉柄ヲ有シテ互生シ三小葉ヨリ成リ、小葉ハ凡10cm長、廣卵形乃至菱形狀卵形、全邊ニシテ先端ハ長ク鋭尖ス。夏日、葉腋ヨリ花軸ヲ出シ、短小梗アル少數ノ白色或ハ淡紅色ノ蝶形花ヲ開ク。蕚筒ハ盃狀ニシテ五裂シ、上方ノ二裂片ハ殆ド合着ス。龍骨瓣ハ線狀ニシテ旋回ス。雄蕋十箇、二體ヲ成ス。花柱ハ細長、雄蕋ト共ニ旋回ス。莢ハ細長、有毛或ハ無毛ニシテ直或ハ曲ル。種子ハ圓形乃至長橢圓形、品種ニヨリ形狀及ビ色ヲ異ニス。一種矮生ニシテ莖立チ蔓性ナラザル者ヲつるなしいんげん（var. humilis *Alef.*）ト云フ。和名ハ五月豇豆、唐豇豆、銀不老ノ意ナリ。今日普通ニ之レヲいんげんまめ（隱元豆）ト稱スルハ非ニシテ眞正ナルいんげんまめハ別ニ在リ。漢名　一ニ雲藊豆ト稱ス、我邦從來適用シ來レル菜豆ハ果シテ此種乎否乎判然セズ。

第1214圖



まめ科

はなささげ

一名　べにばないんげんまめ

Phaseolus coccineus *L.*
（＝Ph. multiflorus *Willd.*）

熱帶亞米利加ノ原產ニシテ德川時代末葉ニ渡來シ其美花ヲ賞セシモ、今日ニテハ主トシテ實用ノ爲メニ栽培スル一年生蔓性草本、然レドモ元來ハ多年生本ナリ。全株短毛ヲ布キ、莖ハ長ク延ブ。葉ハ互生シ三出複葉ニシテ長柄ヲ有シ、小葉ハ菱狀廣卵形ニシテ長サ4-7cm、先端尖ル。概形ごぐゎつささげニ酷似セリ。夏日、葉腋ニ15-18cmノ長花軸ヲ抽キ朱赤色花或ハ時ニ白花（しろばなはなささげ var. albus *Bailey*）ヲ總狀花序ニ着ク。稍大ナル蝶形花ニシテ長サ2.5cm許。蕚ハ上下ニ深裂シ、旗瓣ハ翼瓣ニ比シ質硬ク光澤アリ。龍骨瓣ハ小形、甚ダ旋回シ、雄蕋亦之ニ從フ。花後狹長ニシテ長サ10cm內外ノ莢ヲ結ビ、輕ク短毛アリ或ハ無毛ト成ル。豆ハ大ニシテ斑紋アリ。和名花豇豆ハ其花赤色美麗ナレバ云ヒ、紅花菜豆モ亦花赤色ナレバ云フ。

第1215圖



まめ科

やぶつるあずき
ごがつささげ　とうささげ　ぎんぶろう　いんげんまめ
べにばないんげん　はなささげ

第1216圖



まめ科

なたまめ (刀豆)

一名 たてはき

Canavalia ensiformis *DC.* var. gladiata *Makino.*

(=C. gladiata *DC.*)

舊世界熱帶地ノ原産ニシテ往時ヨリ畑ニ栽培セラルル一年生纏繞草本ニシテ無毛ノ綠莖ハ長ク伸ビテ蔓ヲ成ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ三小葉ヨリ成リ莖ト共ニ毛ヲ帶ビズ。小葉ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端尖リ微凸頭アリ、長サ凡10cm內外。夏日、長梗ヲ腋生シ、其上部傾垂シテ穗狀ヲ呈セル總房花序ヲ成シ、淡紅紫色或ハ白色(しろなたまめ var. alba *Makino*) ノ花ヲ着ケ、穗長ハ凡7cm許アリ。花ハ稍大ニシテ極メテ短キ小梗ヲ具フ。萼ハ鐘狀ニシテ二片ニ分ル。旗瓣ハ圓形ニシテ反卷ス。十雄蕋ハ二體ヲ成シ、一雌蕋アリ。莢ハ長大ニシテ長サ凡30cm、幅5cm許、扁平ニシテ弓曲シ綠色ヲ呈シ背脊ハ强壯ナリ。內ニ十乃至十四箇ノ種子ヲ包ム、種子ハ扁平ニシテ紅色又ハ白色ヲ呈シ、狹長ナル臍阜ハ殆ド豆粒ト同長ナリ。嫩莢ヲ食用ニ供ス。和名ハ其莢曲リテなた(鉈)ノ形ヲ成セルヨリ云フ。又たてはきハ一ニたちはきトモ云ヒ帶刀ノ意ニシテ畢竟莢ヲ太刀ニ擬シタルナリ。姊妹品ニたちなたまめアリテ其莖直立ス、是レ卽チ C. ensiformis *DC.* ナリ。

第1217圖



まめ科

はまなたまめ

Canavalia lineata *DC.*

暖地ノ海邊ニ野生スル强壯ナル多年生草本。莖ハ砂地上或ハ岩上ニ偃臥シ多クノ葉ヲ出シテ繁茂シ强靱ナリ。葉ハ長葉柄ヲ有シテ互生シ、三小葉アル複葉ヲ成シ質厚ク綠色ナリ。小葉ハ橢圓形ヲ成シテ葉頭短ク尖リ或ハ微尖頭ヲ呈シ全邊ナリ、長サ6-10cm許、側生小葉ハ短小柄ヲ有シ中央小葉ハ稍長キ小柄ヲ具フ。夏秋ノ候、長キ花軸ヲ葉腋ニ出シ、其上部ニ穗狀ヲ成シテ淡紅紫色ノ蝶形花ヲ開キなたまめ花ニ肖タリ。花ハ稍大形ニシテ長サ凡25-27mm。萼ハ綠色ニシテ紅暈アリ鐘狀ヲ成シテ五裂シ上部ノ二裂片ハ大ニ下部ノ三裂片ハ小ナリ。旗瓣ハ廣闊凹頭、翼瓣龍骨瓣ハ狹長ナリ。雄蕋十箇二體。子房狹長ニシテ細毛アリ、花柱ハ弓曲シテ長シ。莢ハ大ニシテ6-9cm、長橢圓形ヲ成シ稍扁平、中ニ二乃至五箇ノ種子ヲ入ル。種子ハ褐色ニシテ橢圓形ヲ成シ長サ15mmアリテ臍阜ハ長シ。和名ハ濱刀豆ノ意ナリ。

第1218圖



まめ科

ほど (土圞兒)

一名 ほどいも

Apios Fortunei *Maxim.*

諸州山野ニ生ズル多年生蔓草。地下ニ球形ニシテ白肉黃褐皮ノ薯塊ヲ生ズル特性アリ。莖ハ細長ニシテ長ク延ビ他物ニ纏繞ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ三-五片ノ小葉ヨリ成ル。小葉ハ卵形或ハ長卵形ヲ成シ先端ハ次第ニ狹窄シテ銳尖ス、長サ4-8cmニシテ質薄シ。夏日、葉腋ニ花軸ヲ生ジ、總狀花序ヲ成シテ小蝶形花ヲ着ク。花ハ極メテ短キ小花梗ヲ有シ、綠黃色ニシテ紫色暈アリ、長サ6-7mm許。萼ハ鐘形ヲ呈シ上ノ二齒片ハ合生シ、下ノ三齒片ハ三角形ヲ成ス。旗瓣ハ廣闊、翼瓣ハ甚ダ小形其末端紅紫色ヲ呈シ、龍骨瓣ハ曲レリ。二體ヲ成セル十雄蕋下ニ曲リ、雌蕋亦同様ナリ。花了テ後5cm許ノ莢ヲ結ブ。地中ニ在ル塊根ハ煨テ之レヲ食フベシ。和名ハ塊或ハ塊芋ノ義ニシテ其薯塊ノほど(塊)ヲ成セルヨリ云フ。漢名ハヌ一ニ九子羊、或ハ山紅豆花ト稱ス。

なたまめ　たてはき
はまなたまめ
ほど　ほどいも

第1219圖



まめ科

つるまめ (鹿藿)

Glycine Soja *Sieb. et Zucc.*

(=G. ussuriensis *Reg. et Maack.*)

普ク諸州ノ原野ニ野生スル一年生蔓草、莖ハ瘦長ニシテ長ク伸ビ他物ニ纏繞シ、葉ト共ニ細毛茸ヲ被フル。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ具ヘ、三小葉ヨリ成リ、小葉ハ全邊ヲ成セル披針狀長橢圓形或ハ披針形ニシテ長サ凡4-6cm、鈍頭、圓底或ハ鈍底。夏秋ノ間、三-四箇ノ紅紫色蝶形花ヲ短總狀ニ綴ル、罕ニ白花品アリ。花體ハ小形ニシテ長サ凡6mm許。萼ハ鐘形ニシテ先端ハ五裂シ、細毛アリ。旗瓣ハ扁圓ニシテ微凹頭ヲ有ス。翼瓣ハ旗瓣ヨリ短ク龍骨瓣ハ更ニ短シ。雄蕋十箇、二體ヲ成シ、九箇ノ雄蕋ハ合着シ唯上部ニ於テノミ別ル。莢ハ長サ2-3cmアリ、毛多クシテだいづノ莢ニ似タリ。種子ハ橢圓形或ハ腎臟形ヲ成シ、多少扁平ナリ。和名ハ蔓豆ノ意。漢名 鐒豆(救荒本草ニ出ヅ先輩之レヲ用ウ正乎否乎)。種名ニ用キシ Soja ハ醬油ナレバ此植物ニ之レヲ適用スルハ實ハ非ナリ。

第1220圖



まめ科

だいづ (大豆)

Glycine Max *Merrill.*

(=G. hispida *Maxim.*)

蓋シ支那原産ノ一年生草本ニシテ普ク畑ニ栽培セラル。高サ60cm內外。莖ハ直上或ハ梢ニ於テ稍蔓性ニシテ葉ト共ニ淡褐色ノ毛ヲ被ル。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ具ヘ、三小葉(極メテ罕ニ五小葉ノ者アリテごばまめ一名がんくひト呼ブ)ヨリ成レル複葉。各小葉ハ通常線形ノ小托葉ヲ有シ、卵形乃至橢圓形ニシテ全邊、銳頭又ハ鈍頭。夏日、葉腋ニ短穗ヲ成シテ小形ノ紫紅色或ハ白色ノ蝶形花ヲ開ク。萼ハ鐘形ニシテ五齒アリ、裂片ハ最下ノ者最長ナリ。旗瓣ハ廣闊凹頭、翼瓣ハ旗瓣ヨリ短小、龍骨瓣ハ最モ小ナリ。十雄蕋アリ二體ヲ成ス。莢ハ短柄ヲ有シ、扁平線狀長橢圓形ニシテ一乃至四箇ノ種子ヲ藏ス。豆ハ黑色(くろまめ一名くろづ)・淡褐色・綠色・黃白色等種々アリ、重要ナル食用品ナリ。和名ハ大豆ノ字音ナリ。

第1221圖



まめ科

ゑんどう (豌豆)

一名 あかゑんどう　古名 のらまめ

Pisum sativum *L.* var. arvense *Poir.*

元來歐洲ノ原産ニシテ畑ニ培養スル越年生無毛ノ草本ニシテ秋ニ下種ス。莖ノ高サ1m內外、圓柱形ニシテ直上シ中空ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ質軟クシテ一乃至三對ノ小葉ヨリ成リ先端ハ分岐セル卷鬚ト化シテ攀登ノ用ヲ成ス。小葉ハ卵形乃至橢圓形ニシテ長サ2-5cm、全邊或ハ時ニ少數ノ小鋸齒アリ。托葉ハ葉狀ヲ呈シ小葉ヨリ優ニ大形ニシテ凡半心臟形ヲ成シ、邊緣ノ下部ニ牙齒アリ。春日、葉腋ヨリ長キ花軸ヲ抽キ、大抵二箇ノ紫色蝶形花ヲ着ケ側ニ向テ開キ、小梗ヲ有セリ。萼ハ綠色ニシテ五裂シ宿存ス。旗瓣ハ淡紫色ヲ呈シ廣クシテ倒心臟形ヲ成シ擴張シテ立ツ、翼瓣ハ雙者相接シ殆ド圓クシテ濃紫色、龍骨瓣ハ小形ニシテ尖レリ。花後平滑ナル線狀長橢圓形ノ扁莢ヲ結ブ。種子ハ鈍四稜ヲ呈シ褐色ニシテ食用ニ供セラル。和名ゑんどうハ豌豆ノ字音ナリ。今日一般ニゑんどうト稱スルハ紫花品ナル本品ト白花品ナルしろゑんどうトヲ指ス。

つるまめ
だいず
あかえんどう　えんどう

第1222圖

まめ科



しろゑんどう (荷蘭荳)

今日通名　ゑんどう

Pisum sativum *L.*

歐洲原產ニシテ今普ク畑ニ培養スル越年生ノ攀緣草本、秋ニ下種ス。全株無毛ニシテ直上セル莖ノ高サ 1m 內外、圓柱形ニシテ中空ナリ。葉ハ一乃至三對ノ小葉ヨリ成リ、多少長キ葉柄ヲ有シ、先端ハ分岐セル卷鬚ト成リ他物ヲ把卷ス。小葉ハ卵形乃至楕圓形ニシテ全緣或ハ時ニ少數ノ鋸齒アリ、先端ハ鈍頭、小微凸頭アリ。葉柄ノ基部ニハ大ナル葉狀ノ二托葉ヲ具ヘ、各凡ソ半心臟形ヲ成シ、粗ナル牙齒ヲ有スル耳部ハ互ニ相重ナル。春日、葉腋ニ花軸ヲ抽キ、通常二箇ノ白色蝶形花ヲ開キ側向ス。花ハ小梗ヲ具ヘ稍大形ニシテ長サ 2-2.5cm。萼ハ綠色ニシテ五裂シ宿存ス。旗瓣ハ開張シテ立チ凹頭ヲ有ス、翼瓣ハ略ボ圓形ニシテ雙者相接シ、龍骨瓣ハ小ナリ。花後線形乃至劍形ニシテ平滑ナル扁莢ヲ結ビ、長サ 5cm許。種子ハ球形ニシテ白色。嫩莢及種子ヲ食用トス。和名ハ白豌豆ノ意ナリ。

第1223圖

まめ科



れんりさう (山黧豆)

Lathyrus palustris *L.*
var. linearifolius *Ser.*

草原ニ生ズル多年生草本ニシテ細長ナル地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ直立シ高サ 30-60cm ニシテ綠色ヲ呈シ兩側ニ狹翼アリ。葉ハ有柄互生シ、羽狀ニシテ一乃至三對ノ小葉ヨリ成リ先端ニ分岐セザル一卷鬚ヲ有ス。小葉ハ並ビテ立チ、線形又ハ披針形ニシテ兩端尖リ、全邊ニシテ先頭ニハ微凸尖アリ、中脈ノ兩側各三條ノ支脈縱通ス、長サ凡 5-10cm ナリ。葉柄本ニ殆ド一直線ニ兩岐セル綠色托葉アリテ其裂片線形ニシテ尖レリ。五六月頃、葉腋ニ長キ一花軸ヲ抽クコト 10-15cm、上部ニ短小梗アル紅紫色蝶形ノ數花ヲ總狀花序ニ着ク。萼ハ斜鐘形ヲ成シ先端五裂ス。旗瓣ハ大ニシテ卵狀圓形、凹頭。翼瓣ハ花爪アル廣卵形ニシテ旗瓣ヨリ小。龍骨瓣ハ殆ド白色ニシテ更ニ小ク、短花爪アリテ鋭頭ヲ有ス。十雄蕋二體ヲ成シ卽チ其九雄蕋ハ同一點ヨリ著シク融合ス。莢ハ線形ニシテ無毛ナリ。和名ハ連理草ノ意ニシテ其小葉ノ兩對シテ連生セル狀ニ基キテ云フ。

第1224圖

まめ科



ひめれんりさう

一名　べにざらさ

Lathyrus ugoensis *Matsum.*

我邦ノ北地ニ生ズル多年生草本。莖ハ多少蔓性ニシテ長サ 60cm ニ達シ、兩翼アリテ扁平狀ヲ呈ス。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、一乃至三對ノ小葉ヨリ成リ、先端ハ分枝セル卷鬚ト成リテ他物ニ纏フ。小葉ハ披針形或ハ線狀長楕圓形ニシテ兩端細マリ、先端ニハ微凸頭アリ、長サ 3-4 cm、幅 0.5-1cm 許。葉柄本ノ托葉ハ小形ニシテ半箭形ヲ成シ、先端鋭ク尖ル。五六月ノ頃、葉腋ニ 6-9cm長ノ花軸ヲ抽キ、先端ニ少數ノ紅紫色蝶形花ヲ着ケ側ニ向テ開ク。旗瓣ハ大形ニシテ翼瓣龍骨瓣ハ小形ナリ。莢ハ扁平ニシテ長サ4cm內外、毛アリ。和名ハ姬連理草ノ意ナリ。

しろえんどう　えんどう
れんりそう
えぞのれんりそう　ひめれんりそう　べにざらさ

→ さくいん

第1225圖

まめ科



ひろはのれんりさう

Lathyrus latifolius *L.*

歐洲原產ノ多年生蔓性草本ニシテ明治初年ニ渡來シ、稀ニ觀賞ノ爲メ庭園ニ培養セラル。莖高サ 90cm 許ニシテ葉ノ先端ニ生ジテ多岐セル强キ卷鬚ニ由テ他物ニ纏絡シ直上シ、顯著ナル翼アリ。葉ハ互生シ有柄ニシテ一對ノ小葉ヨリ成リ、小葉ハ卵狀披針形ニシテ長サ 5-10cm 許、先端尖リ微凸頭アリ、三乃至五脈アリテ判然ス。葉柄ニモ亦翼アリ。托葉ハ披針形ヲ成シ或ハ稍半箭形、小葉ノ如キモ小ナリ。夏日、葉腋ヨリ生ズル長キ花梗上ニ紅紫色ノ數花ヲ總狀ニ着ケテ美ナリ。萼ハ鐘狀ニシテ淺ク五裂ス。旗瓣ハ甚ダ大。翼瓣・龍骨瓣ハ旗瓣ヨリ小ナリ。花後扁平ノ莢ヲ結ブ。中ニ稜角アル數粒ノ豆ヲ容ル。和名ハ廣葉の連理草ノ意ナリ。

第1226圖

まめ科



じゃかうれんりさう

一名　じゃかうゑんどう・すゐーとぴー

Lathyrus odoratus *L.*

地中海沿岸ノ原產ニシテ今ハ廣ク園圃ニ栽培セラルル一年生蔓草ニシテ全株白粗毛ヲ布ク。莖ハ立チテ攀登シ高サ 2m ニ達シ狹翼ヲ具ヘ葉ト共ニ多少ノ粉白色ヲ呈ス。葉ハ疎ニ互生シテ短柄ヲ具ヘ、羽狀複葉ナレドモ小葉ハ唯最下部ノ一對ノミヲ殘シテ他ハ卷鬚ニ變ゼリ。小葉ハ卵狀楕圓形ニシテ兩端尖リ、粗毛アリ、長サ 3cm 內外ニシテ斜開シ、裏面粉白、表面ハ蒼綠色ナリ。葉柄ハ太クシテ兩翼ヲ有シ基部兩側ニハ狹キ耳狀ノ托葉ヲ存ス。花梗ハ腋生、遙ニ葉ヲ抽キテ立チ、長サ20cm內外、莖ト質ヲ同ジクス。五月頃、花梗ノ上部ニ總狀ヲ成シテ二乃至四花ヲ開ク。花ハ豐大、蝶形ヲ呈シ、長サ 2-3cm、旗瓣ハ闊大ナリ。園藝種多クシテ白・淡紅・紅・紫・碧色等種々ノ色アリ。花後粗毛ニ蔽ハレタル長楕圓形ノ扁莢ヲ結ブ。切花トシテ賞用セラル。和名ハ麝香連理草又ハ麝香豌豆ナリ、すゐーとぴーハ Sweet Pea ニシテ西洋ノ俗名ナリ。

第1227圖

まめ科



はまゑんどう

Lathyrus maritimus *Bigel.*

海濱砂場(極メテ罕ニ湖邊或ハ河原)ニ生ズル豌豆樣ノ多年生草本ニシテ長ク地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖長サ 30-60cm許、方形綠色ニシテ强ク地面ニ橫斜ス。葉ハ帶白綠色ヲ呈シ、互生シテ短柄ヲ有シ、三乃至六對ニシテ通常五對ノ小葉ヲ具ヘ、先端ハ一條ノ卷鬚ト成ル。小葉ハ長楕圓形・楕圓形或ハ卵形ヲ成シ、鈍頭ニシテ小微凸頭アリ。托葉ハ大形ニシテ小葉ヨリ稍大ニシテ半箭形ヲ成シ先端尖レリ。五月、葉腋ニ 6-9cmノ長花梗ヲ抽キ、總狀花穗ヲ成シテ美ナル赤紫色ノ蝶形花ヲ綴リ側ニ向テ開キ、後碧色ニ變ズ。萼ハ五裂シ、裂片ハ筒部ヨリ稍長シ。旗瓣ハ圓形凹頭、翼瓣・龍骨瓣ハ旗瓣ヨリ小ナリ。雄蕋十箇二體ヲ成シ、一雌蕋アリ。莢ハ無柄、線狀長楕圓形ニシテ扁平、長サ 5cm內外。和名ハ濱豌豆ノ意。漢名　野豌豆(誤用)

ひろはのれんりそう
すいーとぴー　じゃこうれんりそう　じゃこうえんどう
はまえんどう

第1228圖

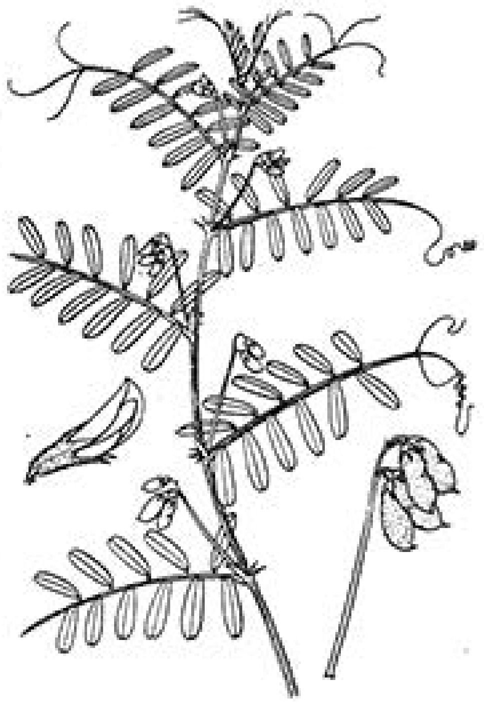


まめ科

いたちささげ
一名　ゑんどうさう
Lathyrus Davidii *Hance.*

本屬中ノ異栄者ニシテ山野ノ陽地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 90cm ニ達シ、圓柱形ニシテ直立或ハ傾斜ス。葉ハ互生シ有柄ニシテ羽狀複葉ヲ成シ、二乃至四對ノ小葉ヲ有シ、葉軸ノ末端ニ分岐セル卷鬚ヲ具フ。小葉ハ楕圓形ニシテ長サ 4-8cm許、先端ハ鈍頭ヲ成シ、質軟ク下面ハ綠白色ヲ呈ス。托葉ハ大ナル半箭形ヲ成シ、長サ2-4cm、末端尖ル。夏日、葉腋ニ一條又ハ稀ニ二條ノ有梗ナル總狀花序ヲ成シテ多數ノ花ヲ開キ傾下ス。蝶形花ニシテ長サ凡15mm、黃色ヲ呈シ、後褐色ニ變ズ。萼ハ鐘形ニシテ極メテ淺ク五齒ヲ成シ下方ノ者稍長シ。花瓣ハ上部ニ於テ上向キニ反ル。莢ハ小梗ヲ有シ長サ6-8cm許ニシテあづきノ莢ニ似タリ。和名鼬豇豆ノいたちハ蓋シ後チ褐色ニ變ズル黃色花ニ基キシモノ乎、同獸ノ毛色ハ黃赤色ナリ、又豌豆草ハ草狀ニ由ル。漢名　茳芒決明(誤用)

第1229圖

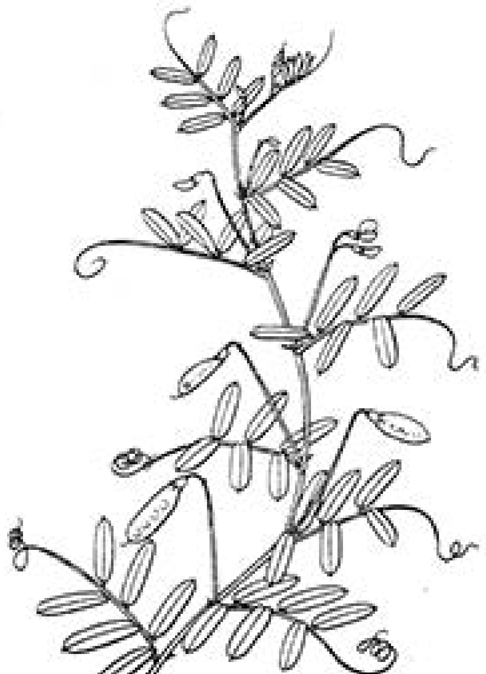


まめ科

すずめのゑんどう(薇)
Vicia hirsuta *Koch.*

普ク諸州ノ田野山麓ノ地ニ生ズル越年生草本ニシテ多少細毛アリ。莖ハ基部ヨリ分枝シ、立チ或ハ傾キ纎弱細長ニシテ四稜アリ、長サ 30-50cm許。葉ハ羽狀複葉ニシテ六乃至八對ノ小葉ヲ有シ、先端ハ分岐セル卷鬚ト成ル。小葉ハ線狀長楕圓形ヲ成シ小形ニシテ長サ 1cm内外、先端凹狀截形ニシテ微尖、底部ハ狹窄ス。托葉ハ小形ニシテ多クハ四深裂ス。四五月ノ候、葉腋ニ纎長ナル花梗ヲ抽キ、上部ニ白紫色ノ小蝶形花三四箇ヲ着ク。萼ハ五裂ス。翼瓣・龍骨瓣ハ旗瓣ヨリ短シ。莢ハ小形、長サ 8mm ニシテ細毛ヲ被リ通常二種子ヲ入ル。種子ハ扁圓形ニシテ黑色光輝アリ。全草ヲ茶トシテ飲ミ又牧草ト爲スベシ。和名ハ雀野豌豆ニシテ雀の豌豆ノ意ニハ非ズ、此草ハ野豌豆(からすのゑんどう)ニ似テ小形ナルニ由リ小鳥ナル雀ヲ其上ニ加ヘ草體ノ小ナルヲ表セリ。漢名　小巣菜竝ニ翹搖(共ニ誤用)

第1230圖



まめ科

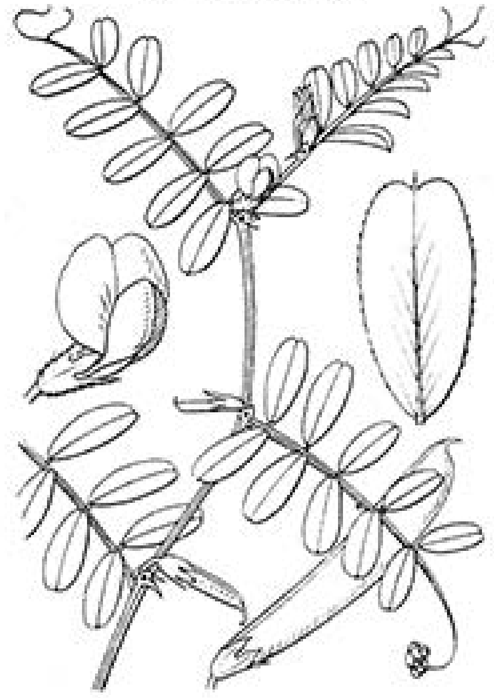
かすまぐさ
Vicia tetrasperma *Moench.*

普ク諸州ノ芝生・草地・山麓地等ニ生ズル越年生草本ニシテ草狀略ボすずめのゑんどうニ似タリ、莖ハ痩長ニシテ毛ナク、30-50cm許アリ。葉ハ互生シテ羽狀ヲ成シ質軟ニシテ無毛ナリ、葉軸ノ先端ハ一或ハ二岐セル卷鬚ト成ル。小葉ハすずめのゑんどうヨリ少シク大ニシテ三乃至六對ヲ成シ、線狀楕圓形又ハ線形、先端一般ニ截形ニシテ微凸頭ヲ有シ底部ハ狹窄ス。四五月ノ候、葉腋ヨリ生ズル細キ花梗梢ニ通常二箇ヅツ淡紅紫色ノ小蝶形花ヲ着ク。萼ハ五尖裂シ、旗瓣闊ク、翼瓣龍骨瓣ハ短小ナリ。莢ハ極メテ短キ小柄ヲ有シ線狀長楕圓形、長サ10-15mm、扁平ニシテ平滑無毛、三乃至四箇ノ種子ヲ含ム。和名ハかす間ぐさノ意ナリ、本種ハ其草狀宛モからすのゑんどうトすずめのゑんどうトノ中間形ヲ呈スルヨリ斯ク云フ。

いたちささげ　えんどうそう
すずめのえんどう
かすまぐさ

→ さくいん

第1231圖

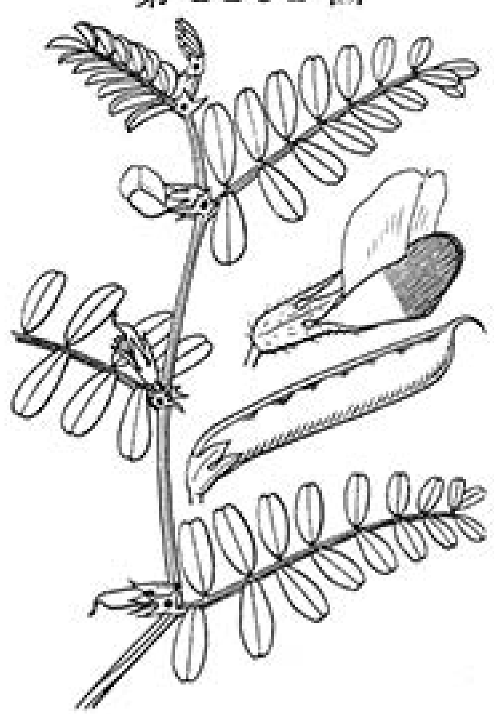


まめ科

からすのゑんどう(野豌豆)
一名　やはずゑんどう・いらら
Vicia sativa *L.*

普ク諸州ノ田野・山麓地等ニ多ク生ズル越年生草本。全株有毛、稀ニ無毛。莖ハ多ク基部ヨリ分岐シ、四角ヲ成シ、多少地上ニ傾臥シ、長サ60-90cm許アリ。葉ハ互生シ、羽狀複葉ニシテ三-七對ノ小葉ヲ有シ、末端ハ分岐セル卷鬚ヲ成シ物ニ纒フ。小葉ハ倒卵形ヨリ線形ニ至ルマデ種々ニシテ先端ハ凹頭ヲ呈シ往々矢筈形ヲ成シ微凸尖アリ。托葉ハ半箭形、多クハ尖齒アリテ一箇ノ腺點ヲ具フ。四五月、一二箇ノ帶紅紫色蝶形花ヲ葉腋ニ着ク。萼ハ五尖裂ス。旗瓣ハ廣闊ニシテ凹頭ヲ成シ、翼瓣ハ旗瓣ヨリ短小ニシテ濃紅紫色ヲ呈シ、龍骨瓣ハ殆ド翼瓣ト同長ナリ。莢ハ長形ニシテ熟シテ黑ク、中ニ約十顆許ノ種子ヲ含ミ、往々田間ノ小兒之レヲ炒リテ食フ。洋品ハ通常さーどゐっけんト稱シ草狀豐大佳良ノ牧草トシテ栽培ス。和名烏野豌豆ハ雀野豌豆ニ對シ其花葉竝ニ莢ノ大ナルヨリ云ヒ又熟莢ノ黑色ナルモ亦烏ニ對シテ頗ル適セリ。

第1232圖



まめ科

つるなしからすのゑんどう
一名　つるなしやはずゑんどう
Vicia sativa *L.* var. normalis *Makino.*

往々田野ニ生ズル越年生草本。全體からすのゑんどうト相同ジト雖ドモ單ニ其葉末卷鬚ヲ成サズ之レニ代ルニ小葉ヲ以テスル異アリ。莖ハ多ク基部ヨリ分岐シ、四角ヲ成シ、多少地上ニ傾臥スト雖ドモ多株叢生スル時ハ能ク相依テ直立ス。葉ハ互生シテ羽狀ヲ成シ、小葉ハ三-七對、倒卵形・長楕圓形・長倒卵形等ヲ呈シ、先端ハ凹ミ、微凸頭アリ、基部ハ尖リ、小葉ノ柄ハ甚ダ短シ。四月頃、葉腋ニ通常一二箇ノ蝶形花ヲ着ク。帶紅紫色ニシテ萼ハ鐘狀五尖裂、旗瓣ハ中央以下ニ於テ縊レアリ上方ハ短卵形ヲ成シ、翼瓣ハ濃紅紫色ヲ呈ス。雄蘂十箇、二體ヲ成シ、分着セル者ハ其先端僅ニ分ルルノミ。子房ハ無柄、花柱ハ短シ。莢ハ長クシテ廣線形ヲ呈シ熟シテ黑色、數粒ノ種子ヲ容ル。からすのゑんどうノ一變種ニシテ、和名ハ蔓無し烏野豌豆ノ意ナリ。

第1233圖



まめ科

いぶきのゑんどう
誤稱　からすのゑんどう
Vicia sepium *L.*

我邦ニ在テハ近江伊吹山ニ特産スル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引テ繁殖ス。概形からすのゑんどうト相似タリ。莖ハ稍地上ニ傾臥シ或ハ直上シ多少蔓様ヲ成シテ稜アリ。葉ハ互生シ、羽狀複葉ニシテ先端ニ分岐セル卷鬚ヲ有シ他物ニ纒ヒ莖ノ上立ヲ幇ク。小葉ハ四乃至七對ヲ成シ、卵形又ハ長楕圓形ニシテ長サ2-3cm、先端多少截形ナレドからすのゑんどうノ如カラズ。微凸頭ヲ有ス。托葉ハ半箭形、多少尖齒アリ。初夏、葉腋ニ短總狀花序ヲ成シテ通常二乃至三花ヲ有シ、萼ハ濁紫色、花冠ハ淡紫色ニシテ旗瓣ニ紫條アリ。花後扁莢ヲ結ビ長サ3cm餘、前端嘴狀ヲ成シ熟シテ黑ク、中ニ六乃至十種子ヲ容ル。本品ハ歐洲ノ普通品ナレドモ我邦ニ於テハ其野生トシテハ唯伊吹山下ニ之レヲ見ルニ過ギズ、蓋シ往昔外國ヨリノ渡來品ナラン。和名ハ伊吹野豌豆ノ意ニシテ伊吹の豌豆ノ義ニハ非ズ。

やはずえんどう　からすのえんどう
つるなしからすのえんどう　つるなしやはずえんどう
いぶきのえんどう

第1234圖

まめ科



くさふぢ

Vicia Cracca *L.* **var. japonica** *Miq.*

原野或ハ山麓地帶等ノ草中ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ强壯ナル蔓性ニシテ長ク伸ビ綠色ニシテ稜線多ク多少細毛ヲ帶ブ。葉ハ互生シ無柄ニシテ羽狀複葉ヲ成シ先端ハ分岐セル卷鬚ト成リ他物ニ卷絡ス。小葉ハ多數ニシテ互生シ兩側各八乃至十三片アリテ鮮綠色ヲ呈シ、線狀披針形ニシテ長サ1.5-3.5cm、葉頭鈍圓形ニシテ微凸尖アリ。托葉ハ二深裂シ裂片ハ狹クシテ尖レリ。六月ノ候、梢葉腋ニ花梗ヲ抽キ穗狀樣ノ偏側生總狀花序ヲ成シテ藍紫色ノ多數蝶形花ヲ開キ、甚ダ優美ナリ。花ハ長サ6mmニシテ萼ハ筒形ヲ成ス。花瓣ハ長シ。莢ハ長サ凡2.5cm、無毛ニシテ中ニ通常五種子ヲ入ル。牧草ニ可ナレドモ我邦ニテハ未ダ利用セラレズ。和名ハ草藤ノ意ニシテ其草狀ト花狀トニ基ク。

第1235圖

まめ科



おほばくさふぢ

Vicia pseudo-Orobus *Fisch. et Mey.*
var. Tanakae *Makino.*
(=V. Tanakae *Franch. et Sav.*)

山麓地帶或ハ原頭等ニ生ズル多年生草本。莖ハ綠色ヲ呈シ、細クシテ蔓狀ヲ成シ稜アリテ毛ナシ。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ羽狀複葉ニシテ小葉ハ橢圓形・卵形或ハ長卵形ヲ呈シ、長サ3-6cm許ニシテ先端尖リ、互生或ハ對生シテ兩側各二乃至四片ヲ有シ、葉軸末ニ一或ハ兩岐セル卷鬚ヲ具ヘ長ク延ビテ他物ニ纏フ。托葉ハ綠色小形ニシテ鋭頭、齒牙緣ヲ成ス。秋日、葉腋ニ10cm內外ノ花軸ヲ出シ、偏側生總狀花穗ヲ成シテ多數ノ紫碧色花ヲ開ク。花ハ長サ10-15mm。萼ハ筒形ニシテ先端ハ淺ク分レテ尖ル。花瓣ハ稍長シ。莢ハ長サ25-30mmニシテ無毛、熟スレバ赤褐色ヲ呈ス。種子ハ圓形、黑色ナリ。和名ハ大葉草藤ノ意ナリ。

第1236圖

まめ科



ひろはくさふぢ

一名　はまくさふぢ

Vicia japonica *A. Gray.*

中部以北ノ海ニ近キ地ニ生ズル多年生蔓本ニシテ地中ニ地下莖ヲ曳ク。莖ハ叢生シテ四方ニ傾臥シ、草質ナレドモ質稍硬ク、他物ニ依リテ上昇シ長サ50-100cm許アリ、綠色ニシテ稜條アリ、梢部ニ細毛ヲ帶ブ。葉ハ白綠色ヲ呈シテ質稍厚ク、互生シテ殆ド無柄ノ羽狀複葉ヲ成シ、葉軸ノ先端ハ一乃至三ノ卷鬚ト成ル。小葉ハ瘦長ナル葉軸ノ兩側ニ各三乃至十片ヲ有シ互生或ハ對生シ、狹長長橢圓形・長橢圓形或ハ橢圓形ニシテ微凸尖アル鈍圓頭竝ニ鈍底ヲ有シ裏面ハ白綠色ニシテ白色ノ細毛ヲ被フリ支脈ハ顯著ナラズ。夏日、葉ヨリモ短キ偏側生總狀花序ヲ腋生直立シ、紅紫色ノ蝶形花ヲ開ク。花ハ十箇內外、多少下垂シテ側向ス。萼ハ筒形ニシテ鋭尖ノ五齒アリ。旗瓣ハ他ノ花瓣ヨリモ長シ。莢ハ長橢圓形扁平ニシテ無毛、四五子ヲ入ル。和名ハ廣葉草藤竝ニ濱草藤ノ意、此乙稱ハ予ノ命名ナリ。

くさふじ
おおばくさふじ
ひろはくさふじ　はまくさふじ

→ さくいん

第1237圖

まめ科



つるふぢばかま

Vicia amoena *Fisch.*
var. sachalinensis *Fr. Schm.*

原野竝ニ山足地帶等ニ生ズル多年生蔓草ニシテ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ長ク伸ビ卷鬚ニ由テ他草ノ上ニ繁衍シ、方形ニシテ葉裏ト共ニ細毛ヲ被ル。葉ハ互生シ殆ンド無柄ニシテ羽狀複葉ヲ成シ先端ハ分岐セル卷鬚ト成リテ他物ニ纏フ。小葉ハ葉軸ノ兩側各五乃至七片ニシテ或ハ對生シ或ハ互生シ、長橢圓形又ハ線狀橢圓形ヲ成シ、鋭頭又ハ鈍頭ニシテ微凸尖アリ。托葉ハ齒牙緣アリ。總狀花序ハ花梗ヲ有シテ腋生シ長サ7-10cm許、秋季ニ短小梗アル多數ノ紅紫色蝶形花ヲ開キくさふぢノ花ヨリ大キク、長サ凡12mm。萼ハ鐘形ニシテ短ク五裂シ裂片尖レリ。旗瓣ハ倒卵形、翼瓣ハ旗瓣ト稍同長。莢ハ長橢圓形ニシテ無毛ナリ。和名ハ蔓藤袴ノ意ニシテ蔓ハ草狀、藤袴ハ紫色花ニ擬セシナリ。

第1238圖

まめ科



なんてんはぎ (歪頭菜)

一名　たにわたし・ふたばはぎ

Vicia unijuga *Al. Br.*

山麓地帶或ハ原頭ニ生ズル多年生草本ニシテ根ハ强シ。全株無毛、莖ハ叢生シ直立或ハ傾斜シ高サ30-60cm許、瘦長ニシテ質硬ク四稜アリテ綠色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ一對二片ノ斜ニ開出セル小葉ヨリ成リ、卷鬚無シ。小葉ハ長橢圓形或ハ廣披針形ニシテ葉頭ハ鋭尖、葉底ハ鋭形ヲ呈シ、長サ3-7cm許アリ、全邊ニシテ緣毛アリ。托葉ハ綠色ニシテ稍腎臟形ヲ呈シ一側方ハ鋭尖ヲ成シ一側方ハ尖粗齒アリ。[illegible]ノ間、葉腋ニ花軸ヲ抽キ上部ニ短總狀花序ヲ成シテ小梗アル紅紫色ノ蝶形花ヲ開ク。花長凡12mm。萼ハ短筒形ニシテ先端ノ五裂片ハ線形ナリ。旗瓣ハ倒卵形ヲ成ス。花後長サ3cm許ノ無毛平滑ナル莢ヲ結ブ。農家往々其嫩葉ヲ食フ、あづき菜ト呼ブ。和名南天萩竝ニ二葉萩ハ其葉狀ニ基キ、谷渡シハ其名稱適切ナラズ、或ハ時ニ莖弱ク偃臥スルコトアルヲ以テ谿側ニ横タフ意味ニテ斯ク名ケシ乎。

第1239圖

まめ科



みやまたにわたし

Vicia unijuga *A.Br.* **var. bifolia**
Makino. (=V. bifolia *Nakai.*)

我邦中部ノ山中樹陰ニ生ズル多年生草本。高サ30cm內外。地下ニ細キ根莖アリテ往々横走セル分枝ヲ有ス。莖ハ直立シテ細ク、之曲シテ稜角アリ。葉ハ互生シ極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ疎ニ莖上ニ散着シテ二小葉ヨリ成リ、小葉ハ披針形長サ3-4cm、鋭尖頭ヲ有シ基脚ハ狹ク、不明ノ微鈍齒アリテ多少波皺シ質極メテ薄シ。夏日、葉腋ヨリ出ヅル短梗上ニ葉ヨリ短キ總狀花序ヲ直立シテ着ケ、紅紫花ヲ開ク。各花ノ下ニハ廣卵形ノ苞アリ。花ハ細長クシテ偏側生ヲ成ス。萼ハ筒形ニシテ先端斜形ヲ呈シ五齒アリ。旗瓣ハ直立シテ開カズ。なんてんはぎニ似テ、葉ハ細長ク、質非薄、花序ニハ苞アリ且ツ彼ヨリハ高處ニ生ズルヲ以テ區別スベシ。

つるふじばかま
なんてんはぎ　ふたばはぎ　たにわたし
みやまたにわたし

第1240圖

まめ科



よつばはぎ

Vicia nipponica *Matsum.*

山麓地帶等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 40-60cm 許、根ハ肥厚ス。莖ハ直立シ細長ニシテ質硬ク稜アリテ綠色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ、羽狀複葉ニシテ小葉ハ二乃至三對稀ニ四對ヲ成シ、無柄ニシテ橢圓形或ハ長橢圓形ヲ成シ、兩端尖リ、長サ凡 3-5cm、質硬厚ニシテ葉脈著シ、時ニ葉頭ニ一卷鬚ヲ生ズル者アリ。葉ノ基部ニ新月狀ノ二托葉ヲ具フ。夏秋ノ間、上部ノ葉腋ニ長サ 4-5cm許ノ花梗ヲ抽キ、短總狀花序ヲ成シテ紅紫色ノ蝶形花ヲ開ク。花ハ稍下ニ垂レ長サ凡12mm、萼ハ筒狀ヲ成シテ短ク五裂シ、花冠ハ長シ。莢ハ長サ 3.5-4cm ニシテ扁平ナリ。和名ハ四葉萩ノ意ニシテ其一葉ハ四片ノ小葉ヨリ成ルヨリ云フ、時ニ六小葉ノ者アレドモ四葉萩ハ只其通形者ニ就テ下セシ名ナルノミ。

第1241圖

まめ科



えびらふぢ

Vicia deflexa *Nakai.*

山中ノ溪側地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30-60cm許、莖葉共ニ質剛シ。莖ハ細長ニシテ直立シ、線條アリテ殆ド三稜ヲ成シ多少之曲ス。葉ハ互生シテ極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、四-五對ノ無柄小葉ヨリ成ル羽狀複葉ニシテ先端ニ短キ一小尖アリ。小葉ハ披針形又ハ長卵形ニシテ長サ 4-6cm、先端次第ニ尖リ、底部ハ鈍形ヲ成シ、邊緣ハ多少皺曲ス。葉ノ基部ニ兩尖ノ二托葉ヲ具フ。夏日、梢葉腋ニ花軸ヲ抽キ、其上部ニ濃紅紫色ノ蝶形花ヲ總狀花序ニ綴ル。花ハ短小梗ヲ具ヘ、長サ 14mm許。萼ハ筒形ヲ成シ先端ハ波形ヲ成ス。花後 2.5cm 許ノ狹長莢ヲ結ブ。和名箙藤ハ多分其駢列セル小葉ヲ矢ヲ挿シ列ベタ箙ニ擬セシモノ乎。

第1242圖

まめ科



そらまめ (蠶豆)

Vicia Faba *L.*

蓋シ南西亞細亞及ビ北亞弗利加ノ原產ニシテ今ハ廣ク世界ニ栽培セラレ、我邦ニテモ普通ニ畠ニ作レル越年生草本ニシテ秋ニ下種ス。莖ハ粗大ニシテ直立シ高サ 60cm 內外、方形ニシテ中空、淡綠色ニシテ葉ト共ニ毛ナク、密ニ葉ヲ着ク。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ、一乃至三對ノ無柄小葉ヨリ成ル。小葉ハ橢圓形・長橢圓形或ハ卵形ニシテ葉先鈍頭ニシテ微凸尖ヲ有シ、質軟ニシテ白綠色ヲ呈シ、5-8cm長アリ。托葉ハ大ニシテ齒ヲ有シ外面ニ一腺點アリ。春日、葉腋ニ極メテ短キ總狀花序ヲ成シテ少數ノ蝶形花ヲ着ケ、側ニ向テ開ク、白質或ハ淡紫色ヲ呈シ翼瓣ニ煤黑斑アリ。花ハ長サ凡 3cm 許、萼ハ鐘形ニシテ五裂シ、旗瓣ハ大ニシテ立チ、翼瓣ハ龍骨瓣ヨリ長シ、雄蕊ハ二體ヲ成ス。莢ハ上向シ、狹長ナル長橢圓形ヲ成シ稍平扁ニシテ肥厚シ細毛アリテ之レヲ被ヒ初メ綠色熟シテ黑色ト成ル。果實ハ橢圓形ニシテ平扁、臍少シク長シ。夏日、嫩豆ヲ食用ニ供シ熟豆モ亦食料トシ、莖葉ハ肥料ニ使用ス。和名空豆ハ其莢上空ニ向フテ立ツニ由リ云フ。一種くろそらまめ(新稱)ハ豆黑ク莢モ然リ。一種おたふくまめハ豆頗ル扁大ニシテ通常料理用トス。一種ひめそらまめ(新稱)ハ豆頗ル小ナリ。

よつばはぎ
えびらふじ
そらまめ

→ さくいん

みやまとべら

Euchresta japonica *Benth.*

暖地諸州ノ深山樹下ノ地ニ生ズル常綠小灌木ニシテ高サ 30-60cm許アリ。根ハ多少肥厚ス。莖ハ圓柱形ニシテ直立シ、基部ハ往々偃臥シ能ク鬚根ヲ生ズ。葉ハ互生シ長葉柄ヲ具ヘ三小葉ヨリ成ル複葉ニシテ質厚ク深綠色ヲ呈ス。小葉ハ全邊ノ長橢圓形、長サ 5-7cm許、裏面ニ微毛アリ。初夏、莖末ニ頂生ノ總狀花序ヲ立テ、白色ノ蝶形花ヲ開ク。花ハ長サ 1cm。萼ハ杯形ニシテ五齒アリ細毛ニ被ハル。花瓣ハ細長ニシテ多ク花爪ヲ有ス。雄蕊十箇二體ヲ成ス。子房ハ長キ柄ヲ有ス。莢ハ廣橢圓形ニシテ稍肉質、黑紫色ニ熟シ長サ 15mm許、一種子ヲ入レ麵ウレバ生ジ易シ。和名深山とべらハ深山ニ生ズルとべらノ意、其葉稍とべら葉ノ氣分アレバ云フ。漢名　山豆根(誤用)

第1243圖

まめ科



なんきんまめ (落花生)

一名　たうじんまめ・らくくゎしゃう

Arachis hypogaea *L.*

蓋シ南米地方ノ原產ナラント考ヘラルル一年生草本ニシテ德川時代ニ我邦ニ入ル。莖ハ基部ヨリ分枝シ、橫臥シテ四方ニ擴ガリ、長サ凡60cm、梢部ハ傾上シ、莖面ニ毛ヲ帶ブ。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ具ヘ四片ノ小葉ヨリ成ル偶數羽狀複葉ニシテ鮮綠色ヲ呈ス。小葉ハ無柄ニシテ倒卵形或ハ卵形、全邊ニシテ先端圓形ヲ呈シ細微突尖アリ。托葉ハ頗ル大ニシテ長ク尖ル。夏秋ノ間、無柄ノ黃色蝶形花ヲ葉腋ニ開ク。其花下ニ在ル花梗狀ノ者ハ實ハ延長セル萼筒ニシテ、上方ニ萼・花冠・雄蕊アリ、其萼筒ノ底ニ一子房アリ、子房頂ニ絲狀ノ長花柱アリテ萼筒ノ中ヲ串通シ花中ニ出ヅ、此子房中ノ卵子受精シ、花凋衰セル後ハ急ニ其子房下ノ部ヲ長梗狀ニ延長シ子房ヲ前方ニ推進シテ地下ニ入ラシメ終ニ莢ヲ結ブニ至ル。莢ハ長橢圓形ニシテ眞直或ハ稍曲リ、果皮ハ厚ク硬クシテ黃白色ヲ呈シ、隆起セル網眼アリ、中ニ二三ノ大ナル種子ヲ容ル。種子ハ橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ赤褐色ノ種皮ヲ被フリ、胚ハ黃白色ニシテ子葉肥厚シ油ヲ含ミ食用ニ供セラル。和名南京豆・唐人豆ハ外來ノ豆タルヲ表ハシ、らくくゎしゃうハ落花生ノ音讀ニシテ之レヲらくくゎせいト謂フハ可ナラズ。

第1244圖

まめ科



やはずさう (鷄眼草)

Microlespedeza striata *Makino.*

(=Kummerowia striata *Schindler.*)

諸州ノ原野路傍ニ普通ナル一年生ノ小草本。莖高サ 10-30cm許。根本ヨリ多ク分枝シ多數ノ葉ヲ密生シ、細長綠色ニシテ質強靱細毛アリ。葉ハ互生シ長倒卵形ノ三小葉ヨリ成リ、短柄アリ。小葉ハ長サ1-1.5cm、先端ハ圓ク或ハ凹ム、支脈相竝ビテ明ナリ。夏秋ノ間、葉腋ニ淡紅色ノ小蝶形花ヲ開ク。花ハ短梗ヲ有シ獨生或ハ雙生シ、小苞ハ橢圓形ヲ呈ス。萼ハ鐘形ニシテ五裂シ、花冠ノ長サハ萼ノ約二倍。雄蕊ハ二體ヲ成ス。花後一種子ノ小莢果ヲ結ビ、開裂セズシテ宿存萼ヲ伴ヒ、卵形ニシテ細毛アリ。本品ハ牧草トシテ可ナレドモ我邦ニテハ實用セズ、外國ニテハちゃぱんくろばート呼ンデ之レヲ稱用セリ。和名矢筈草ハ其葉ヲ指先ニテ撮ミ切レバ其斜上セル支脈ニ沿フテ矢筈狀ヲ呈スルニ由リ云フ。

第1245圖

まめ科



みやまとべら
なんきんまめ　らっかせい　とうじんまめ
やはずそう

第1246圖



まめ科

は　ぎ

一名　やまはぎ

Lespedeza bicolor *Turcz.* var. japonica *Nakai.*

普ク諸州ノ山野ニ生ズル灌木。高サ2m内外ニ達シ、分枝多ク、枝ニハ短キ微毛アリ。葉ハ互生シ1-5cm許ノ細長ナル葉柄ヲ具ヘ、三小葉複葉ニシテ小葉ハ廣橢圓形又ハ廣倒卵形、先端ハ圓ク或ハ凹ム、然レドモ嫩キ幹ヨリ出ル者ハ先端尖ル。表面ハ初メ微毛アレドモ後無毛ニシテ綠色、裏面ハ淡白ク微毛アリ或ハ殆ド無毛。秋日、梢頭葉腋ニ葉ヨリ長キ多數ノ總狀花穗ヲ成シテ紅紫色ノ花ヲ開ク。萼ハ凡ソ中央ヨリ四裂シ、上裂片ハ全緣又ハ淺ク二裂ス。花冠ハ長サ凡1cm、翼瓣ハ色濃クシテ龍骨瓣ト同長、龍骨瓣ハ多少內曲シ鈍ク尖ル。莢ハ平扁、橢圓形、不開裂、中ニ一種子アリ。今ヨリ一千餘年前ニ歌ニ咏ゼラレシ秋ノ七くさ（七種）ノ一。和名はぎハ生え芽(き)ノ意ニテ舊株ヨリ芽ヲ萌出スルヨリ云フト謂ヘリ、昔ハはぎヲ芽子ト書キ又芳宜草トモ鹿鳴草トモ書ケリ、萩ハ和字ニテ此種秋ニ盛シニ花サクヨリ草冠リニ秋ヲ書キはぎト訓マセリ、而シテ支那ノ萩トハ何ノ關係モ無シ。漢名　胡枝花（誤用）

第1247圖



まめ科

まるばはぎ

Lespedeza cyrtobotrya *Miq.*

山野ニ生ズル灌木ニシテ高サ2m内外ニ達シ、多ク分枝シ其枝ハ伸ビテ開出シ或ハ下垂シ或ハ立ツ、稜線及ビ白キ短毛アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ三小葉ヨリ成リ、小葉ハはぎニ比スレバ圓クシテ橢圓形・圓形・倒卵形等ヲ成シ先端圓ク或ハ平截或ハ凹ミ、裏面ハ短毛多クシテ淡白色ヲ呈ス。葉柄ハ莖葉ニ於テ長ク枝葉ニ於テ短ク、白キ短毛ヲ有ス。秋日、葉ヨリ短キ總狀花序ヲ葉腋ニ出シ、紅紫色ノ旗瓣・濃紫色ノ翼瓣・淡紫紅色ノ龍骨瓣ヲ有ツ蝶形花ヲ密簇シテ開ク。萼ハ中央マデ四裂シ多少毛アリ裂片ハ披針形ニシテ尖ル。雄蕊十箇、二體ヲ成ス。莢ハ平扁ニシテ橢圓形ヲ成シ不開裂ノ蒴果ニシテ中ニ一種子アリ。和名ハ圓葉萩ナリ。

第1248圖



まめ科

みやぎのはぎ

一名　なつはぎ

Lespedeza Sieboldi *Miq.*

我邦中部ヨリ東北地方ニ生ズル亞灌木ナレドモ多ク栽植ス。莖ハ叢生シ、上部ハ撓曲シ花期ニハ枝端往々地ヲ掃クニ至ル者アリ。高サ1-1.5m、全株絹毛ヲ偃布シ、汚紫色ヲ帶ブル者アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、三小葉ヨリ成ル。小葉ハ橢圓形兩端漸尖、表面深綠ニシテ無毛、裏面淡色ニシテ毛多シ。通常九月ニ入リ梢上葉腋ヨリ總狀花序ヲ抽キ、美花ヲ開ク。花期長ク其間花梗著シク伸ブ。萼ハ五深裂、裂片ハ披針形ニシテ尖ル。旗瓣ハ橢圓形ニシテ強ク外反シ、紅紫色ヲ呈スレドモ、翼瓣ハ色深シ、龍骨瓣ハ翼瓣ヨリ長ク碧紫色ニシテ鎌狀ヲ呈ス。十雄蕊二體ヲ成ス。莢ハ廣橢圓形ニシテ細毛アリ、不開裂ニシテ一種子ヲ入ルレドモ實ル者ハ僅數ナリ。和名ハ宮城野萩ノ意、此種原ト陸前ノ宮城野ヨリ出デシ故斯ク云フトノ說ト、美花ヲ開ク品故只美稱ヲ與ヘシニ過ギズトノ說アリ。夏萩ハ此種往々秋ニ先ダチ早ク花サキ初ムル者アル故云フ。

やまはぎ
まるばはぎ
みやぎのはぎ

第1249圖



まめ科

き　は　ぎ

一名　のはぎ

Lespedeza Buergeri *Miq.*

向陽ノ山野ニ生ズル落葉灌木。高サ1.5-2m以上ニ及ビ、幹ノ直徑ハ4cmニ達スルコトアリ。枝ニハ微毛密生ス。葉ハ互生シテ密毛アル葉柄ヲ具ヘ、三小葉ヨリ成ル。小葉ハ長卵形或ハ長橢圓形ニシテ先端ハ鋭尖ス、裏面ハ淡白ク絹毛アリ。托葉ハ細ク長シ。夏日、葉腋ニ一乃至三ノ總狀花序ヲ出シ、淡紫白色ノ蝶形花ヲ開ク。小花梗ハ二分シ、分岐點ニ二箇ノ小苞アリ。萼ハ四裂シ、上裂片ハ淺ク二裂ス。花瓣ハ長サ8-10mm。花後長橢圓形ニシテ先端急ニ尖レル莢ヲ結ビ、細毛及ビ網脈アリ、中ニ橢圓形ニシテ扁平ナル一種子ヲ容ル。和名ハ木萩又ハ野萩ノ意ナリ。

第1250圖



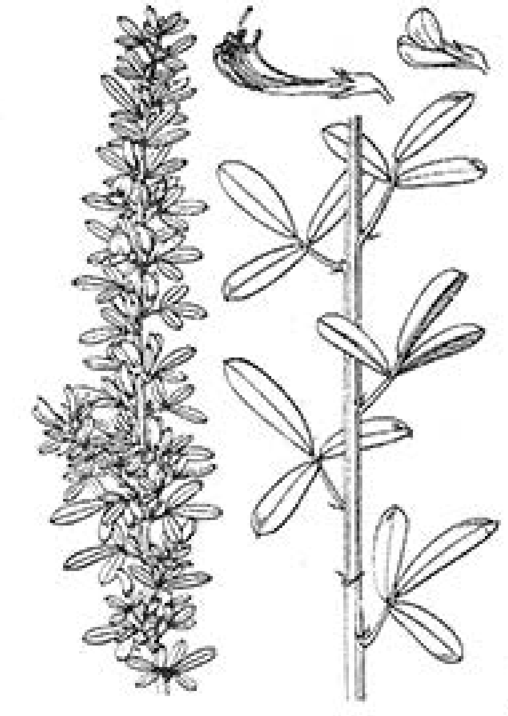
まめ科

まきゑはぎ

Lespedeza virgata *DC.*

草地或ハ松林下等ニ生ズル多年生草本或ハ半灌木。莖ハ高サ30-60cm、多少簇生シ攅リテ立ツ。多少分枝シ、細ク且稜角アリ、帶紫色ニシテ少シク毛アリ。葉ハ互生シ葉柄ヲ具ヘ三小葉ヨリ成ル。小葉ハ小柄ヲ有シ長橢圓形、先端ニ一剛毛アリ、兩端共ニ圓キカ或ハ先端尖リ或ハ凹入シ、裏面短毛ヲ有ス。初秋ノ候、葉腋ヨリ毛ノ如キ細長ノ花梗ヲ出シ、花梗ノ上部ニ少數ノ花ヲ着ク。花ハ通常二箇相並ビ、肉色又ハ白色ノ小蝶形花ニシテ、萼ハ帶紫色、基部近ク四深裂シテ尖リ、上裂片ハ深ク二裂ス。龍骨瓣ハ眞直ニシテ先端圓シ。莢ハ橢圓形ニシテ兩端尖リ、不開裂ノ蒴果ニシテ毛ナク、網脈アリ、中ニ一種子ヲ容ル。和名蒔繪萩ハ其婀々タル風姿ニ由テ名ケシ者ナリ。

第1251圖



まめ科

めどはぎ（鐵掃帚）

Lespedeza sericea *Miq.*

(=L. juncea *Pers.* var. sericea *Maxim.*)

原野ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ多クハ半灌木樣ヲ呈ス。莖ハ直立シ、高サ凡60-90cm許、分枝多ク、毛多ク縱ニ稜線アリ。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ密生ス。三小葉ヨリ成リ、小葉ハ線狀楔形ヲ成シ先端ハ截形又ハ凹頭、裏面ニハ絹毛アリ。夏日、葉腋ニ少數又ハ纖形ニ小蝶形花ヲ着ク。萼ハ五尖裂シ、長サ2-3mm、裂片ハ披針形ニシテ唯一脈アリ毛ニ被ハル。花瓣ハ長サ凡7mm、白色ニシテ紫條アリ、旗瓣中央部ハ紫色ヲ呈ス、龍骨瓣ハ圓シ。雄蕊十箇、二體ヲ成ス。莢ハれんず狀ニシテ網脈著シク、微毛アリ、莢中ニ一種子ヲ容ル。和名ハ目處萩ニシテ卽チ筮(めどぎ)萩ノ略セラレタルナリ、支那ノ蓍ニ準ラヘ本品ノ莖ヲ採リ筮ノ代品トシテ用キシト謂ヘリ。支那ニ野鷄草一名白馬鞭幷ニ野辟汗草一名趙公鞭アリ亦本品ト同種ナラン。

きはぎ
まきえはぎ
めどはぎ

第1252圖



まめ科

ねこはぎ (鐵馬鞭)

Lespedeza pilosa *Sieb. et Zucc.*

向陽ノ草地・畑地ニ生ズル多年生草本。莖ハ細線狀ヲ成シテ地面ニ平布シ、30–60cmニ達シ、葉ト共ニ細毛ヲ被フル。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ、廣楕圓形或ハ倒卵圓形ヲ成セル三箇ノ小葉ヨリ成リ、各小葉ノ長サ1–2cm許。夏秋ノ候、短梗ヲ葉腋ニ出シ或ハ略ボ無梗ニシテ三乃至五箇ノ簇集セル小形蝶形花ヲ開キ、白色ヲ呈シ、旗瓣本ニ紫采アリ。萼ハ五尖裂シ、長毛ヲ有シ、裂片ハ長ク尖リテ三乃至五脈アリ、上裂片ハ二深裂ス。花瓣ノ長サ6–8mm許。莢ハ圓卵形ニシテ網脈ト長毛トアリ、中ニ一種子ヲ容ル。眞正花ヨリモ閉鎖花ノ方能ク實ル。和名猫萩ハ同屬ノ犬萩ニ對シ且毛茸多キヨリ斯ク名ケシナラン。

第1253圖



まめ科

いぬはぎ (山豆花)

Lespedeza tomentosa *Sieb.*

(=L. villosa *Pers.*)

山原或ハ近海ノ砂地ニ生ズル多年生草本ニシテ往々半灌木様ヲ呈シ、根ハ木質ヲ成ス。莖ハ直立シテ高サ凡60–90cm許アリ。葉ハ互生シ、短葉柄ヲ具ヘテ三小葉ヨリ成リ、小葉ハ楕圓形又ハ長楕圓形ニシテ兩端圓ク、表面ハ綠色ニシテ微毛アリ、裏面ハ淡白ニシテ葉柄幷ニ莖ト共ニ褐色絨毛ヲ被フリ、中脈及ビ支脈ハ隆起シテ著シ。夏日、枝梢ニ長キ總狀花序ヲ成シテ多數ノ白色蝶形花ヲ着ク。萼ハ五裂シ、下三裂片ハ狹長ニシテ線狀ニ尖リ、上二裂片ハ短ク、全體ニ褐色絨毛アリ。花ハ長サ7–8mm、旗瓣ハ先端尖リ中央ニ紅線條アリ。正花ハ殆ド結實セズ、閉鎖花ハ總狀花序ノ基部又ハ先端ニ集團シテ生ジ無柄、雄蕊ノ痕跡アリ、而シテ槪ネ結實ス。莢ハ圓ク網狀脈幷ニ密毛ヲ有ス。和名ハ犬萩ノ意、而シテ萩ニ對シ下品ニシテ敢テ觀賞ノ價値無キヲ以テ斯ク名ケシモノナラン。

第1254圖



まめ科

ぬすびとはぎ (山馬蝗)

Desmodium racemosum *DC.*

山野幷ニ藪陰ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ根ハ硬ク木質ヲ呈ス。莖ハ直立或ハ傾キ、高サ凡60–90cm許、上部ニ於テ分枝シ、線條アリテ往々紫黑色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ有シ、三小葉ヨリ成ル。小葉ハ卵形・長卵形或ハ卵狀菱形ヲ成シ、裏面葉脈上ニ毛アリ。秋日、葉腋ヨリ長キ花軸ヲ抽キ、總狀花序ヲ成シテ粗ニ淡紅色或ハ稀ニ白色ノ小花ヲ着ケ、或ハ多少複總狀花序ト成ル。花ハ小梗ヲ有シテ長サ3mm許。花後二節ヨリ成ル扁キ莢果ヲ結ビ、其一節ハ一種子ヲ有シテ半月形ヲ呈シ、表面ニ短キ鉤毛ヲ布キ人衣等ニ膠着シ種子ヲシテ廣ク散布セシム。和名盗人萩ハ盗賊室内ニ潜入シ足音セヌ様蹠ヲ側ダテ其外方ヲ以テ靜ニ歩行スル其足跡ニ其莢ノ形狀相類スルヨリ云フ、畢竟盗人の足萩ノ意ナリ。

ねこはぎ
いぬはぎ
ぬすびとはぎ

→ さくいん

やぶはぎ

Desmodium fallax *Schindl.* var. manshuricum *Nakai.*

山足地帶ノ樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ根ハ硬ク木質ナリ。莖ハ直立シ、高サ凡60–90cm許。葉ハ互生シ、莖ノ下部ニ集リテ着生シ、長葉柄ヲ有スル三小葉複葉ナリ。小葉ハ卵形ニシテ先端尖リ、裏面疎毛アリ、殊ニ小葉ノ柄ニハ短毛著シ。中央ノ一小葉ハ側生小葉ヨリ多少大ニシテ小葉柄モ亦長シ。夏日、梢頭ニ長花軸ヲ抽キ、疎ニ分枝シテ穗狀ノ總狀花序ヲ成シ、小形ノ淡紅蝶形花ヲ稀疎ニ着ク。花後括レアル二節ノ扁莢ヲ結ビ、其一節ハ半月形ヲ呈シ、短鉤毛アリ能ク人衣ニ着ク。和名ハ藪萩ノ意ナリ。

第1255圖



まめ科

ふぢかんざう

一名　ふぢくさ・ぬすびとのあし

Desmodium Oldhami *Oliv.*

山地ニ生ジ往々樹下ニ見ル多年生草本。莖ハ直立シ、高サ1–1.5m內外。葉ハ長葉柄ヲ有シテ互生シ、五片或ハ七片ノ小葉ヲ以テ奇數羽狀ヲ成シ、莖ト共ニ纖毛ス。葉柄本ノ托葉ハ線狀披針形ニシテ先端尖ル。小葉ハ長卵形或ハ長楕圓形ニシテ長サ10cm內外 先端尖リ底部ハ圓形或ハ鈍形ニシテ深綠色ヲ呈シ、質稍硬シ。夏秋ノ候、莖梢及ビ葉腋ニ長花軸ヲ抽キ、長キ穗狀ノ總狀花序ヲ成シテ多數ノ淡紅色蝶形花ヲ開ク。花ハ二花ヅツ相並ビ、小梗下ニ針狀ノ一苞アリ。小花梗ハ萼ヨリ長シ。花ハ長サ8mm許、萼ハ小形ニシテ先端五裂シ毛アリ。花後二三節ヲ有スル扁莢ヲ結ブ、長柄アリ、各節半月形ヲ呈シ、纖毛スル短鉤毛アリテ能ク人衣ニ着キ易シ。和名ハ藤甘草ノ意ニシテ其花ヲふぢニ擬シ其葉ヲ甘草ニ準ラヘシナリ、又藤草ハ葉形ニ基キ、盗人の足ハ其莢果ノ形狀ニ由ル。

第1256圖



まめ科

みそなほし (小槐花)

一名　うじくさ

Desmodium caudatum *DC.*

(=D. laburnifolium *DC.*)

山地或ハ路傍等ニ生ズル灌木ナレドモ通常ハ往々草狀ヲ呈ス。莖幹直立シテ分枝シ、嫩條ハ綠色ヲ呈シ、高サ30–90cm許アリ。葉ハ長葉柄ヲ具ヘテ互生シ、三小葉ヨリ成リ、中央ノ一小葉ハ他ノ二小葉ヨリ大ニシテ稍長キ小柄ヲ有ス。小葉ハ長楕圓形或ハ披針形ニシテ兩端狹窄シ、先端ハ尖レリ、綠色ニシテ裏面疎ニ短毛アリ。夏日、枝梢葉腋ヨリ花梗ヲ抽キ、凡8–15cm長ノ上向セル穗狀ノ總狀花序ヲ成シテ淡黃暈ヲ帶ブル白色小蝶形花ヲ開ク。萼ハ毛アリテ五裂シ、下部筒狀ヲ成ス。花後線形ヲ呈セル平扁節莢ヲ結ビ、長サ凡5cm許、四乃至六節ニシテ一節ハ長楕圓形、莢面ニ細鉤毛ヲ被リ、能ク人衣ニ鉤着シテ離レ難シ。和名味噌直しハ味噌ノ不良ニ成リシモノニ此莖葉ヲ入ルレバ其味ヲ回復シ得ベシトノ意ナリ、又蛆草ハ同ジク味噌ニ蛆ノ生ゼシ時莖葉ヲ入ルレバ蛆死スル故云フ。

第1257圖



まめ科

やぶはぎ
ふじかんぞう　ふじくさ　ぬすびとのあし
みそなおし　うじくさ

第１２５８圖

まめ科



まひはぎ（舞草）

Desmodium gyrans *DC.*

元來印度原產ノ矮灌木ニシテ我邦ヘハ嘉永末年頃ニ始メテ渡來シ、其栽培セル者ハ多年生ノ草本觀ヲ呈ス。莖ハ直立シ、高サ凡60-90cm許、圓柱形ヲ成セル枝ヲ岐ツ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、一箇或ハ三箇ノ小葉ヨリ成リ、中央ノ一ハ線狀長楕圓形ヲ成シ、先端稍尖リ、長サ3-6cm、裏面ニ短柔毛アリ。小葉三片アル時ハ側生ノ二葉ハ甚ダ小ニシテ線形ヲ呈ス。秋日、莖頂幷ニ稍葉腋ニ花梗ヲ出シ、穗狀樣ヲ成セル總狀花序ヲ成シテ小梗アル紅暈淡黃色ノ蝶形花ヲ開キ、往々莖梢ニ圓錐花狀ヲ呈ス。花ハ初メ大ナル卵形ノ早落性苞ヲ以テ抱擁ス。萼ハ鐘狀ヲ成シ、萼齒ハ三角形ニシテ萼筒ヨリ短シ。花後鎌身狀ノ長莢ヲ結ビ、六乃至十節アリ。本種ハ葉ニ自發性ノ運動力アルヲ以テ著名ナリ。和名舞萩ハ其運動アル葉ニ基キテ呼ビシ者ナリ。

第１２５９圖

まめ科



くさねむ（田皁角）

Aeschynomene indica *L.*

水田ノ畔或ハ水邊ノ濕地ニ多キ一年生草本ニシテ高サ凡60cm內外。莖ハ直立シ、質軟ク平滑ナル綠色圓柱形ヲ成シ、上部ハ中空ナレドモ下部ハ實シテ輕虛白色ナリ、往々疎ニ分枝ス。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、偶數羽狀複葉ヲ成シかはらけつめい葉ニ似タレドモ質柔ナリ、小葉ハ長サ6-9mm、其數甚ダ多クシテ二十乃至三十對ヲ成シ、互ニ相接近シテ線狀長楕圓形ヲ成シ、兩端圓ク先端微凸頭ヲ有ス。托葉ハ披針形ニシテ先端尖レリ。夏秋ノ間、葉腋ニ花梗ヲ出シ、短疎ナル總狀花序ヲ成シテ少數ノ黃色小蝶形花ヲ着ケ、其小梗本ニ披針形ノ苞アリ。萼ハ深ク二裂シ、上部三齒下部二齒アリ。花冠ハ謝落シ易ク、旗瓣ハ殆ド圓形、雄蕊ハ二體ヲ成シテ各五雄蕊アリ、花絲ハ長短交互ス。花後長サ凡3-4cm許ノ節莢ヲ結ビ、熟スレバ節々相離レ各節ニ一種子ヲ容レ、一莢約六乃至八種子アリ。和名ハ草合歡ノ意、其葉ねむニ類シテ草本ナル故云フ。從來我邦ニテ用キシ合萌ナル漢名ハ果シテ此種乎否乎明確ナラズ。

第１２６０圖

まめ科



いはわうぎ

一名　たてやまわうぎ

Hedysarum esculentum *Ledeb.*

我邦中部高山ノ高山帶ノ草地又ハ礫地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15-50cm許。根ハ壯大柔靱ニシテ長ク地中ニ入リ、莖ハ密ニ其根頭ニ叢生ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、奇數羽狀複葉ニシテ多數ノ小葉ハ六乃至十一對ヲ成シ、質厚カラズシテ長楕圓形又ハ線狀長楕圓形ヲ呈シ、先端ハ稍尖リ細微凸頭アリ、支脈ハ多數ニシテ顯著ナリ。托葉ハ長楕圓狀三角形ヲ成シ、莖ヲ抱キテ二裂シ、褐色ヲ呈ス。八月頃、葉腋ヨリ花梗ヲ出シ、上部ニ穗狀樣ノ總狀花穗ヲ成シテ蝶形花ヲ開ク。帶黃白色ニシテ微紅暈ヲ帶ブ。花ハ長サ約18mm。莢ハ扁平ニシテ節ニ括レアリ、兩緣ハ平カナラズシテ小凹凸アリ、莢中ニ二三ノ種子アリ。支那產黃耆ノ代用トシテ藥用トスルコトアリ。和名ハ岩黃耆幷ニ立山黃耆ニシテ立山ハ越中ノ高山ナリ、黃耆ノ眞物ハ日本ニ產セズ。

まいはぎ
くさねむ
いわおうぎ　たてやまおうぎ

→ さくいん

はりゑんじゆ

一名　にせあかしあ

Robinia pseudo-Acacia *L.*

北米ノ原產ナル落葉喬木ニシテ明治十年頃ニ我邦ニ入リ、今ハ多ク各地ニ見ラレ、高サ凡15mニ達ス。枝葉ハ殆ド無毛ニシテ托葉ハ通常針狀ト成ル。葉ハ互生シテ葉柄アリ、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ九乃至十九、卵形或ハ楕圓形ニシテ先端圓ク或ハ鈍頭或ハ凹頭ヲ成シ、而シテ細微凸尖アリ。長サ2-3.5cm許、葉質薄クシテ鮮綠色ヲ呈ス。初夏ノ候、白色ノ蝶形花ヲ總狀花穗ニ開キテ下垂シ、芳香アリ。花穗ノ長サハ葉ヨリ短ク、往々枝ニ滿チテ開花ス。萼ハ鐘形ニシテ五齒アリ、稍兩脣樣ヲ呈ス。旗瓣ハ下部黃色ヲ帶ブ。莢ハ廣線形ヲ成シ、平扁ニシテ毛ナク、長サ5-10cm。莢內ニ四乃至七種子ヲ入ル。世間ニテハ俗ニあかしあト通稱スレドモ是レ固ヨリ眞正ノ Acacia ニハ非ザレバ混ズベカラズ。

第１２６１圖

まめ科



もめんづる

Astragalus reflexistipulatus *Miq.*

山地或ハ時ニ原野ニ生ズル多年生草本ニシテ地下ニ綿質ノ長大ナル根ヲ有ス。莖ハ根頭ヨリ萌出シ、柔弱ニシテ長ク地ニ横ハリ、上部ハ斜上シ、長サ凡60-90cmニ及ブ。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ五-十對ヲ成シ、卵形乃至長楕圓形、長サ2-2.5cm許、葉裏多少有毛ナリ。夏日、葉ヨリ遙ニ短キ花梗ヲ葉腋ニ抽キ、上部ニ短キ總狀花序ヲ成シテ淡黃綠色ノ蝶形花ヲ簇生ス。萼筒五裂尖シ、旗瓣ハ反セズシテ眞直。雄蕊十箇、二體ヲ成シ、其九雄蕊ノ一體ハ合花絲部圓柱形ヲ呈ス。莢ハ長サ3-4cmニシテ相集合ス。和名ハ木綿蔓ノ意、木綿ハ其綿質ヲ成セル根ニ基ヅク。漢名　木黃蓍(誤用)

第１２６２圖

まめ科



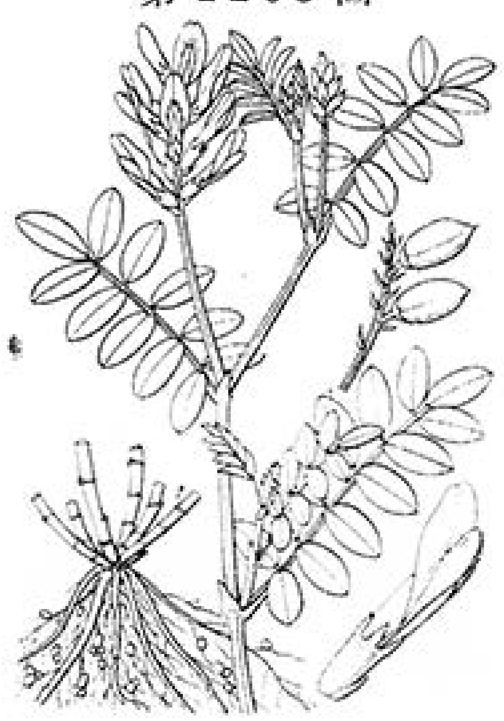
むらさきもめんづる

Astragalus adsurgens *Pall.*

高山特ニ富士山ニ生ジ又信州戶隱山ニ見ル多年生草本ニシテ根ハ長大ニシテ深ク地中ニ入ル。莖ハ根頭ヨリ叢生シテ地面ニ擴ガリ、稍蔓樣ヲ成シテ長サ60cm許ニ達ス。葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、奇數羽狀複葉ニシテ白綠色ヲ呈ス。小葉ハ多數ニシテ五-十對、長楕圓形、鈍頭又ハ少シク銳頭、有毛。托葉ハ膜質ニシテ卵形ヲ成ス。夏日、葉腋ヨリ略ボ葉ト同長ナル花梗ヲ出シ、短キ穗狀ノ總狀花穗ヲ成シ、密集シテ紫色ノ蝶形花ヲ開ク。萼ハ下部筒狀ヲ成シテ五裂シ、裂片ハ毛狀ヲ成シ、軟毛ヲ有ス。花冠ハ稍長シ。花後短キ楕圓形或ハ長楕圓形ノ莢ヲ結ビ、先端尖リ表面ニ細毛アリ、莢內二室ヲ成ス。和名ハ紫木綿蔓ノ意ナリ。

第１２６３圖

まめ科



はりえんじゅ　にせあかしあ
もめんづる
むらさきもめんづる

第 1 2 6 4 圖



まめ科

たひつりわうぎ

Astragalus membranaceus
Bunge var. obtusus *Makino.*

中部以北ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。地下ニハ太キ根アリテ其頂ヨリ莖ヲ簇生ス。全株細毛ヲ疎布シ、高サ20–30cm。葉ハ奇數羽狀複葉、柄アリテ互生シ、小葉ハ六–九對、斜メニ立チ、長サ1cm未滿。卵狀長楕圓形ニシテ先端僅ニ尖リ、裏面ハ有毛ナリ。七月頃、葉腋ニ花梗ヲ抽キ、黃色ノ細長蝶形花ヲ偏側性總狀花序ニ着ク。萼ハ鐘形、五小齒アリ、外面ハ細毛ヲ布ク。花冠ハ細長ク先端少シク開ク。莢ハ膨大シテ長サ2–3cmニ達シ、稍倒卵形、平滑ニシテ稍光澤ヲ有シ、長柄ヲ以テ懸垂スルノ殊態アリ。鯛釣黃耆ノ和名アル所以ナリ。

第 1 2 6 5 圖



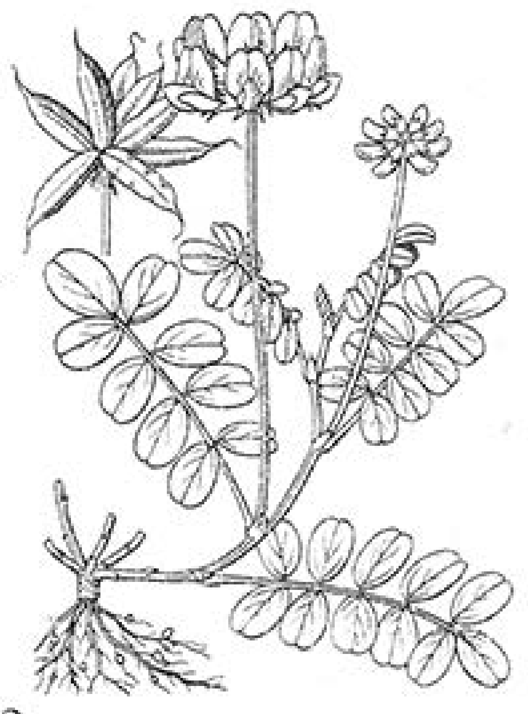
まめ科

りしりわうぎ

Astragalus secundus *DC.*

中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本。高サ30cm內外。莖ハ直立シ、細クシテ少シク屈折シ、稜角アリ。葉ハ互生、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ四–六對アリテ互ニ平開シ、卵狀楕圓形、長サ2cm內外ヲ算ス。托葉ハ大形ニシテ卵形、先端尖ル。總狀花序ハ葉ヨリモ長クシテ腋生シ長梗アリ、七月頃黃色ノ蝶形花ヲ偏側性花穗ニ着ケ、花體ハ稍下垂ス。萼ハ無毛、五齒ヲ刻ム。花冠ハ筒樣卵形ニシテ平開セズ。花後長サ3cm許ノ莢ヲ結ブ。卵狀長楕圓形ニシテ暗色ノ毛ヲ密布シ、下部ハ細柄ヲ成ス。此品我邦ニ在テハ始メテ北海道利尻島ニテ發見セラレシニ由リ此利尻黃耆ノ和名ヲ得タリ。

第 1 2 6 6 圖



まめ科

げんげ(翹搖)

一名　げんげばな・れんげさう
Astragalus sinicus *L.*

支那原產ニシテ田間ニ多キ越年生草本。株本ヨリ多ク分莖シ、莖ハ地ニ橫臥シテ擴ガル。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ四–五對ヲ成シ、倒卵形ニシテ凹頭ヲ成ス。葉裏疎ニ軟毛アリ、葉柄本ニ二托葉アリテ尖リタル卵形ヲ呈ス。春日、葉腋ニ高サ10–30cmノ一長梗ヲ直立シテ紅紫色、稀ニ白色ノ蝶形花ヲ繖形ニ排列シ、花數凡ソ七花、輪狀ヲ呈ス。萼ハ五齒アリ。紅紫色ハ龍骨瓣ニ濃クシテ翼瓣ニ淡シ。雄蕊十箇、九箇ハ能ク融合シ、一箇ハ離ル。子房ハ細長。果實ハ三角狀ノ莢ヲ成シ、熟シテ黑シ。莢中ニ平扁ナル帶黃色ノ種子アリ、俗ニげんげたねト呼ビ播種用トシテ賣買ス。根ニハ根粒ばくてりやヲ有シ窒素ヲ貯ヘル故田地ノ好肥料トス。和名ノげんげハ或ハ翹搖ノ字音ヨリ來リシニ非ザル乎ト謂ハル、蓮華草ハ花ノ輪列セル姿ニ基キテ稱ヘシ名ナリ。漢名ハ一ニ紫雲英ト云フ。

たいつりおうぎ
りしりおうぎ
げんげ　げんげばな　れんげそう

→ さくいん

第 1 2 6 7 圖



まめ科

むれすずめ(錦雞兒)

Caragana Chamlagu *Lam.*

支那原產ニシテ德川時代ニ渡來シ今ハ觀賞品トシテ諸處ノ庭園ニ栽植セラルル落葉灌木。數多ノ細幹叢生シ、高サ 2m 以上ニ達ス。幹ノ皮ニハ黃點アリテ剝ゲ易シ。縱稜アル枝梢ヲ多ク出ス。葉ハ質薄クシテ硬ク、四葉二對ノ複葉ヲ成シ、通常數葉短枝ニ叢生スレドモ長枝ニハ明ニ互生シ、其下ニ刺狀ヲ成セル前年ノ葉軸遺存スルヲ常トス。小葉ハ倒卵形・長倒卵形ヲ成シ、大小アリテ上部ノ一對ハ下部ノ一對ヨリモ大ナリ。春日、細キ花梗ニ一箇ノ蝶形花ヲ下垂ス。稍えにしだニ似タリ。黃色ニシテ後赭黃色ニ變ズ。花ノ長サ約2.5cm。萼ハ筒狀、五齒アリ。花冠ハ長形、旗瓣ハ上向ス。花後稀ニ莢ヲ結ブ。和名ハ群雀ノ意ニシテ其枝上ニ群着セル花姿ニ基キテ名ケシナリ。漢名一ニ金雀花ト云フ。

第 1 2 6 8 圖



まめ科

なつふぢ

一名　どようふぢ
Millettia japonica *A. Gray.*

山野ニ自生スル右卷纏繞性ノ落葉小灌木。莖ハ細長高サ 3m 以上ニ及ブ。葉ハ羽狀複葉ニシテ互生シ葉柄ヲ有シ長大ナル者ハ葉柄ヲ連ネテ長サ30cm餘ニ達ス。小葉ハ五乃至七對ヲ成シ卵形或ハ長卵形ニシテ末漸次ニ尖リ一微尖アル微凹頭ヲ有シ、葉底ハ鈍形ニシテ短小柄ヲ具フ、頂生小葉其大ナル者ハ長サ11cmニ及ブコトアリ。盛夏ノ候、葉腋ニ長サ10–30cm許ノ單一ナル細長花穗ヲ生ジテ花梗ヲ具ヘ總狀花序ヲ成シテ白色多數ノ小蝶形花ヲ開ク、花長サ 13–15mm 許アリ。萼ハ鐘形ヲ成シテ五齒アリ。花瓣ハ短花爪ヲ有シ、旗瓣倒卵形、翼瓣ハ狹長、龍骨瓣ハ前方相連合ス。雄蕊ハ十箇ニシテ二體ヲ成ス。花後6–9cmノ扁莢ヲ結ビ、平扁圓形ノ多種子アリ。花戶ニめくらふぢト稱スル者ハ本種ノ一園藝品ニシテ小形葉ヲ有シ敢テ花ヲ出サズ、故ニ盲藤ノ稱アリ。和名夏藤幷ニ土用藤ハ夏ニ花ヲ發ラクヲ以テ云フ。

第 1 2 6 9 圖



まめ科

のだふぢ

Wistaria floribunda *DC.*
(=Kraunhia floribunda *Taub.*)

山野ニ生ジ又多ク觀賞品トシテ庭園ニ栽植セラルル纏繞性落葉灌木。幹ハ著シク長ク延ンデ分枝シ右卷ス。葉ハ葉柄ヲ有シテ互生シ奇數羽狀ヲ成ス。小葉ハ卵形・卵狀長楕圓形或ハ披針形ヲ成シ、先端尖ル。質薄クシテ兩面ニ稍毛ヲ有シ多少葉緣上ニ於テ著シ。四月頃、紫色ノ蝶形花ヲ多數總狀花穗ニ着ケテ長ク垂レ總長約30–90cm許。花瓣ハ長サ12–20mm許。小花梗ハ花ヨリ長シ。花後莢ヲ結ブ、長大ニシテ扁平、果皮堅硬ニシテ細毛ニ被ハル。種子ハ平扁圓形ニシテ其數寡シ。又白色ノ變種アリテ之レヲしろばなふぢト稱ス、又淡紅花ノ品アリ之レヲあかばなふぢト呼ブ、又重瓣ノ者アリ之レヲやへふぢ一名なんばんふぢト謂フ。和名ハ野田藤ノ意、野田ハ大阪ノ地ニ在リ此地往時ハふぢノ名所ニシテ同地ノふぢハ此種ナルヲ以テ野田ふぢノ稱アリ、ふぢハ吹き散るノ意ト謂ハルレド果シテ然ル乎否乎。漢名 紫藤(誤用)、此紫藤ハ支那產ノしなふぢニシテ學名ヲ W. sinensis *Sweet.* ト云フ、予ハ未ダ其渡來品ヲ見ルニ及バズ。日本ニテ藤ノ一字ヲふぢニ用ホレドモ非ナリ。

むれすずめ
なつふじ　どようふじ
ふじ　のだふじ

第１２７０圖

まめ科



やまふぢ　一名　のふぢ

Wistaria brachybotrys *Sieb. et Zucc.*

關西地方ノ山野ニ自生シ時ニ觀賞品トシテ人家ニ栽植セラルル纏繞性落葉灌木。莖ハふぢト異リテ左卷ナリ。葉ハ互生シ、奇數羽狀ヲ成シ、小葉ハ卵形或ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ、先端尖リ、兩面ニ細毛アリテ葉裏殊ニ著シク、葉質ハ稍厚シ。四月ノ候、多數ノ紫色花ヲ總狀ニ着ク。花穗ハ短ク10-20cm、花ハ稍大ニシテ長サ20-30mm許。蝶形ヲ成シ、花後大ナル莢ヲ結ビ、柄アリテ果皮堅硬、表面ニ細毛ヲ被フリ、莢中ニ扁平圓形ナル數種子ヲ容ル。此種ハ花穗短ク、花ハ大、葉ハ厚クシテ葉裏ニ毛多ク、莖ハ左卷ナルヲ以テ、直ニふぢト識別シ得ベシ。花期ハふぢニ先ダチテ發ラク。一變種ニ白花品アリテ人家ニ栽培セラル、之レヲしらふぢ(var. alba *Mill.* =W. venusta *Rehd. et Wils.*)ト云フ、是レ固ヨリ特立ノ種ニ非ズ。和名ハ山藤ニシテ此種山地ニ多ケレバ斯ク謂ヒ、野藤ハ野外ニ自生スレバ云フ。

第１２７１圖

まめ科



こまつなぎ（馬棘）

Indigofera pseudo-tinctoria *Matsum.*

原野ニ生ズル草本樣灌木本。根ハ硬クシテ强シ。高サ60-90cm許、幹ノ直徑1.5cmニ達シ、多ク分枝シ、枝ハ細長ニシテ綠色ナリ。葉ハ互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ四乃至五對ノ小葉アリ。小葉ハ長橢圓形或ハ倒卵形ニシテ長サ1-1.5cm、先端圓ク細微凸頭ヲ有ス。葉ノ兩面ニハ嫩枝ト共ニ臥布セル軟毛アリ。夏秋ノ候、花軸ヲ腋出シ紅紫色ノ美シキ小蝶形花ヲ總狀ニ着クルコト長サ3cm許。花ハ長サ5mm、小花梗ハ萼ヨリ短シ。萼ハ筒狀五裂ヲ成シ毛アリ。花後3cm許ノ圓柱形ノ莢ヲ結ビ、中ニ數箇ノ種子ヲ入ル。和名ハ駒繋ぎニシテ其莖强靱以テ馬ヲ之レニ繋ギ得ベキ意ナリ。

第１２７２圖

まめ科



にはふぢ

一名　いはふぢ

Indigofera decora *Lindl.*

山地川岸等ニ自生スル灌木狀多年生草本ニシテ又往々庭園ニ栽植セラル。莖ハ高サ30-60cm、細長ナル圓柱形ニシテ硬ク、疎ナル枝條モ亦細長ナリ。葉ハ奇數羽狀複葉ヲ成シテ互生シ葉柄アリ、小葉ハ三乃至五對ヲ成シ、長橢圓形ニシテ兩端稍尖リ、先端ニ鋭キ細微凸頭ヲ有ス。上面ハ鮮綠色、下面ハ綠白色ニシテ平臥セル楯形ノ白色疎毛アリ。夏日、葉腋ニ總狀花穗ヲ成シテ紅色時ニ白色ノ蝶形花ヲ開ク。花穗ノ長サ約15cm。花ハ長サ15mm許ニシテ萼ハ小形。旗瓣ハ長橢圓形ヲ成ス。莢ハ長サ5cm許アリ、圓柱形ニシテ熟スレバ二ツニ分裂ス。和名ハ庭藤又ハ岩藤ノ意ニシテ其生育セル場處ニ基キテ呼ビシナリ。漢名　胡豆(誤用)

やまふじ　のふじ
こまつなぎ
にわふじ　いわふじ

第１２７３圖

まめ科



みやこぐさ（牛角花）

一名　こがねばな・ゑぼしぐさ

Lotus corniculatus *L.* var. japonicus *Regel.*

路傍ノ芝地等ニ多キ多年生草本。莖ハ叢生シ、傾臥シ或ハ立ツ。莖ハ細長綠色。葉ハ有柄ニシテ三小葉ヨリ成リ、小葉ハ長サ1cm許ノ橢圓形或ハ倒卵形ヲ成シ、全緣、先端ハ急ニ小サク尖ル。葉柄ノ本ニ葉狀ノ二托葉アリ。春夏ノ候、葉腋ヨリ花梗ヲ抽キ少數ノ美シキ鮮黃色ノ蝶形花ヲ着ク。萼片ハ五、同形ニシテ細ク尖リ、其長サ略ボ同長、下部ニ於テ萼筒ト成ル。旗瓣ハ大キク、倒卵形ヲ成ス。莢果ハ3cm許、細長ニシテ眞直、二殼片ニ裂ケテ乾ケバ捩ル。莢中ニ黑色ノ多種子ヲ藏ス。花色花後赤色ニ變ズルアリ之レヲにしきみやこぐさ(forma versicolor *Makino*)ト云フ、赤黃ノ兩花相雜リテ頗ル美ナリ。和名都草ハ此草往時京都大佛ノ前、耳塚ノ邊ニ多カリシ故名ク乎、黃金花ハ花色ニ基キシ名、烏帽子草ハ花形ニ由リシ名ナリ。漢名　百脈根(誤用)

第１２７４圖

まめ科



うまごやし（野苜蓿）

一名　まごやし

Medicago denticulata *Willd.*

歐米原產ノ越年生草本。德川時代渡來以來歸化植物ト成リテ野生シ特ニ沿海ノ地ニ多シ。根ハ分枝シテ根瘤ヲ具ヘ、莖ハ基部ヨリ分枝シ、横臥シ或ハ傾上ス。無毛或ハ少シク毛ヲ帶ブ。葉ハ互生、有柄ノ三小葉複葉ヲ成シ、小葉ハ倒卵形或ハ倒心臟形、先端圓形或ハ凹入シ、上部ニ鋸齒アリ、下部ハ楔形、長サ凡1-1.5cm。托葉ハ鋸齒ヲ有ス。春日、葉腋ヨリ花梗ヲ抽キ、上部ニ頭狀ニ聚リテ少數ノ黃色蝶形花ヲ開ク。莢果ハ螺回シテ莢面ニ美シキ網目ヲ有シ、邊緣ニ毛狀突起ヲ具フ。肥料及牧草トシテ佳ナリ。和名馬肥しト稱スルハ此草良好ナル飼馬料ナレバナリ。漢名　苜蓿(慣用)、天藍ハ蓋シうまごやしナラン。

第１２７５圖

まめ科



こうまごやし

Medicago minima *Lam.*

歐洲原產ニシテ蓋シ明治維新前後我邦ニ入リテ歸化植物ト成リ海ニ近キ砂地ニ生ズル越年生草本。莖長サ30cm内外ニ達シ、直立シ或ハ一根ヨリ四方ニ擴リテ平臥ス。全株多少有毛。葉ハ有柄ニシテ三箇ノ小葉ヨリ成リ、小葉ハ倒卵形乃至圓形ヲ成シ、稀ニ倒心臟形、兩面毛アリ、上部ニ鋸齒アリ。托葉ハ全緣或ハ基部ニ於テ齒アリ。春日、葉腋ヨリ細梗ヲ抽キ上部ニ一乃至八箇ノ淡黃色小蝶形花ヲ開ク。小花梗ハ萼筒ヨリ短シ、萼片ハ萼筒ト略ボ同長。果實ハ小形、螺莢ニシテ毛狀突起ヲ有ス。和名ハ小馬肥しノ意、其草狀うまごやしニ比スレバ稍小ナレバ云フ。

みやこぐさ　こがねばな　えぼしぐさ
うまごやし　まごやし
こうまごやし

第1276圖

まめ科



こめつぶまごやし

Medicago lupulina *L.*

歐洲原產ニシテ德川時代ニ渡來シ野生シテ遂ニ歸化植物ト成リシ越年生草本。根ハ短ク、莖ハ分枝シ地ニ伏シ或ハ傾上シ、稀ニ長茂セル草中ニ在テハ莖長クシテ立テリ。長サ7–60cm許、全株有毛。葉ハ有柄、時ニ甚ダ葉柄長ク、三小葉ヲ有ス。小葉ハ倒卵形或ハ圓形、基部ハ圓ク或ハ楔形ヲ成ス、上部ニ於テハ細鋸齒アリ。托葉ハ全邊又ハ鋸齒アリ。春日初夏、葉腋ヨリ長キ花梗ヲ出シ、其上部ニ多數黃色ノ小蝶形花ヲ集メ着ケ、花時ニハ頭狀ヲ呈スレドモ後ニハ稍延ブ。花ハ2–4.5mm許。果實ハ腎臟形ヲ成シ、刺ナク、終ニ黑色トナリ、縱紋アリ。肥料及牧草トス。和名ハ米粒馬肥シノ意ニシテ其果實米粒ノ如キニ基ク。漢名　天藍(誤用)、是レ蓋シうまごやし乎。

第1277圖

まめ科



むらさきうまごやし (苜蓿)

Medicago sativa *L.*

歐洲地中海地方ノ原產ニシテ牧場用トシテ栽培セラルル多年生草本ニシテ我邦ヘハ明治初年ニ渡來セリ。通常高サ 30–90cm許ニシテ毛無シ。莖ハ直立シテ分枝シ中空ナリ。葉ハ互生有柄ニシテ三小葉ヨリ成リ、小葉ハ長楕圓形乃至倒披針形ヲ成シ、底部ハ楔形ヲ呈ス。上半ノ邊緣ニハ鋸齒アリ、先端ハ銳キ一齒ニ終ル。托葉ハ顯著ニシテ鍼狀ヲ成シ全邊ナリ。夏日、莖梢葉腋ニ花梗ヲ出シ短總狀花序ヲ成シテ多數ノ淡紫色蝶形花ヲ着ク。花長約9–10mm。萼ハ鐘狀ニシテ五裂シ、裂片狹クシテ尖リ同形ナリ。莢ハ多少毛ヲ帶ビ通常二三回螺卷シ多種子ヲ藏ス。牧草ニ用ヰ俗ニあるふぁるふぁ或ハるーさーんト呼ブ。和名紫馬肥シノ紫ハ花色ニ由ル。

第1278圖

まめ科



しゃぢくさう

一名　かたわぐるま・あみだがさ・ぼさつさう

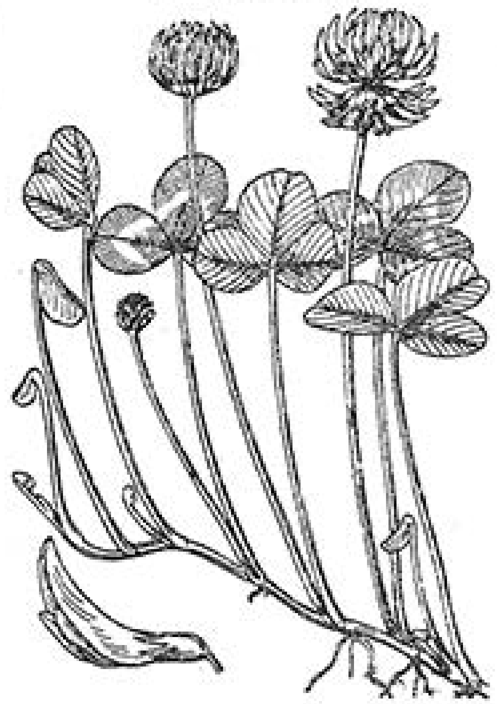
Trifolium Lupinaster *L.*

我邦ニテハ信州ノ山原並ニ北地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ30cm許、直立或ハ斜上シ、通常分枝セズ、無毛或ハ上部有毛。葉ハ互生シ、甚ダ短キ葉柄アリ、通常五小葉ヨリ成リ、小葉ハ披針形或ハ長楕圓形ヲ成シ、至細ノ鋸齒アリ、支脈分明ナリ。托葉ハ鞘狀ヲ成シ薄クシテ莖ヲ包ム。夏秋ノ候、梢葉腋ニ花梗ヲ抽クコト3cm、頂ニ五–六箇ノ蝶形花ヲ並列ス。淡紅紫、稀ニ白色ヲ見ル。萼ハ五裂、下部ハ筒狀ヲ成シ十脈アリ、裂片ハ毛狀ト成リ最下端ノ者最長ナリ。花冠ハ萼ノ二倍長、莢ハ四乃至六種子。和名車軸草ハ其小葉相並ビ其形チ中軸ヨリ出タル車輻ノ如ケレバ云ヒ、片輪車ハ其葉片ノ排列半輪狀ヲ成セバ云ヒ、阿彌陀笠モ其擴張セル葉狀ニ基キ、菩薩草モ亦笠狀ノ葉ニ基キシ名ナラン。

こめつぶうまごやし　こめつぶまごやし
むらさきうまごやし　もくしゅく
しゃじくそう　かたわぐるま　あみだがさ　ぼさつそう

第1279圖

まめ科



しろつめくさ

一名　つめくさ・おらんだげんげ

Trifolium repens *L.*

歐洲原產ノ多年生無毛草本ニシテ德川時代ニ始メテ本邦ニ入リ遂ニ野生化スルニ至ル。株本ニ於テ分枝シ、枝ハ地ニ臥シテ長ク延ビ綠色ヲ呈シ往々節ヨリ鬚根ヲ生ズ。葉ハ互生シ三箇ノ小葉ヨリ成リ綠色ノ長葉柄アリ、小葉ハ總テ同一點ヨリ出デ倒卵形或ハ倒心臟形、上部ハ凹頭又ハ圓頭、下部ハ廣ク楔形ヲ成シ、葉緣ニ細鋸齒アリ、長サ1.5–3cm許。托葉ハ卵狀披針形ニシテ先端尖ル。夏日、葉腋ニ高サ20–30cmノ長梗ヲ抽キ、頂ニ多數ノ蝶形花ヲ繖形ニ着テ球狀ヲ呈ス、白色時ニ淡紅色ヲ帶ブル事アリ。花ハ小ニシテ長サ9mm、旗瓣ハ宿存シ後チ褐色ト成リ莢ヲ覆フ。莢ハ狹長ニシテ四乃至六種子アリ。牧草トシテ佳ク、又綠肥ニ使用ス。和名ハ初メ之レヲ和蘭げんげト名ク、後チ詰め草ト名ケ今ハ白詰草ト云フ、往昔和蘭人硝子(ぎやまん)器ヲ箱ニ入レ其空隙ヲ此枯草ニテ塡充シ詰メテ肥前長崎ニ船載シ來リシ時其枯草ニ果實アル者ヲ見同地ノ好事者之レヲ播種シテ始メテ此生本ヲ得タルナリ。

第1280圖

まめ科



むらさきつめくさ

一名　あかつめくさ

Trifolium pratense *L.*

歐洲原產ノ多年生草本ニシテ蓋シ明治維新頃我邦ニ入リ今ハ各地ニ野生ノ狀態ト成ル。全株多少有毛。莖ハ上向シ高サ30–60cm許ニシテ疎ニ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、三出複葉ヲ成シ、小葉ハ同一點ヨリ出デ短柄アリ、卵形或ハ長楕圓形ヲ成シ、通常鈍頭或ハ凹頭ヲ呈シ、細鋸齒アリ、長サ3–5cm、往々葉面ニ白點アリ。托葉ハ卵形ニシテ先端ハ甚ダ尖ル。夏日、上部ノ葉腋ニ短キ花穗ヲ出シ、多數ノ紅紫色ノ花ヲ密集ス。花序ハ圓ク或ハ卵形ヲ成ス。通常花ハ花莖ニ接ス。萼ハ筒狀ヲ成シ上部ノ裂片ハ毛狀ヲ成ス。雄蕋十箇二體ヲ成シ、就中九箇ハ合體ス。牧草又綠肥トス。和名ハ今一般ニ赤詰め草ト呼ブト雖ドモ紫詰め草ハ最初ノ和名ナリ。

第1281圖

まめ科



しながはは ぎ (辟汗草)

一名　ゑびらはぎ

Melilotus suaveolens *Ledeb.*

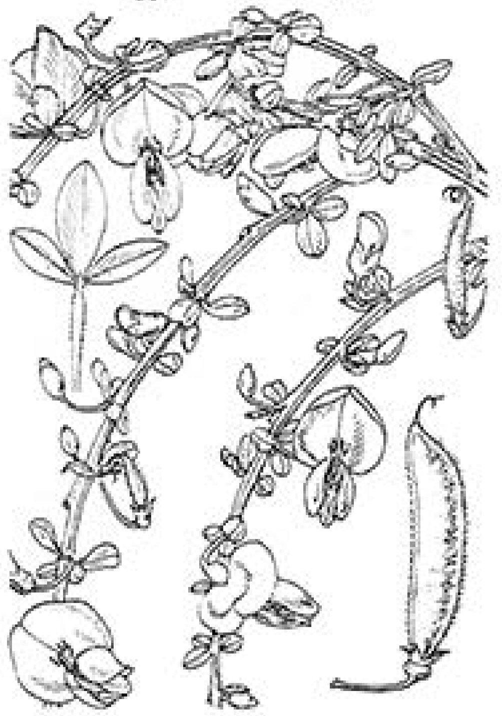
元來昔時ノ渡來品ナレドモ今ハ多ク海濱ニ近キ地方ニ野生スル越年生草本ニシテ乾ケバ佳香ヲ發ス。莖ノ高サ60–90cm。葉ハ有柄ニシテ互生シ、三箇ノ小葉ヨリ成ル。小葉ハ長楕圓形乃至倒披針形ニシテ葉緣ニ小齒牙アリ、葉脈ノ先端ハ齒ノ頂點ト成ル、長サ1–2cm許ニシテ鮮綠色ヲ呈ス。托葉ハ線形ヲ成ス。夏日、枝梢或ハ葉腋上ニ花梗ヲ出シ、上部ニ瘦長ナル總狀花序ヲ成シテ密ニ黃色ノ小蝶形花ヲ綴ル。每花甚ダ短キ小花梗アリ。萼ハ短キ鐘狀ヲ成シ上部ニ殆ド同形ノ五齒アリ。旗瓣ハ長楕圓形ヲ成シ、翼瓣ハ鈍頭ナル龍骨瓣ヨリ長シ。莢ハ卵形ヲ成シ無毛ニシテ熟セバ暗色ト成ル。全草ヲ家畜ノ飼料ニ供シ得。和名品川萩ハ曾テ武藏品川ニ野生セシヲ以テノ名ナリ、箙萩ハ枝上ニ花穗ノ駢ビ出デシ狀ヲ矢ヲ插セシ箙ニ象リシモノナラン。

しろつめくさ　つめくさ　おらんだげんげ　くろーばー
むらさきつめくさ　あかつめくさ
しながわはぎ　えびらはぎ

→ さくいん

第1282圖

まめ科



えにしだ
一名　ゑにすだ

Cytisus scoparius *Link.*
(=Spartium scoparium *L.*)

歐洲原產ニシテ今ヨリ約二百六十四年前頃ノ延寶年間ニ我邦ニ渡來シ觀賞花品トシテ栽植セラルル落葉灌木。通常高サ約1.5mナレド年ヲ經レバ3mニ達ス。枝ハ纖細ニシテ綠色ナリ。葉ハ有柄互生、一乃至三箇ノ小葉ヨリ成リ、形極メテ小ナリ。小葉ハ倒卵形或ハ倒披針形、有毛ナリ。初夏、葉腋ニ一乃至二ノ黃色花ヲ群着シテ開キ美ナリ。每花短花梗アリ。萼ハ二裂シ、上片ハ上部ニ二鋸齒アリ、下片ハ三鋸齒ヲ有ス。旗瓣ハ楕圓形ニシテ凹頭。雄蕊十箇ニシテ二體ヲ成シ、就中其九箇ハ合體ス。殘存セル花柱ハ上方ニ回旋ス。花後兩緣ニ毛アル扁莢ヲ結ビ、熟シテ黑色ヲ呈シ、開裂セバ殼片捩レリ。莢中ニ多種子アリ。一變種ニ花中ノ翼瓣ニ暗赤色ノ采アル者アリ之レヲほほべにゑにしだ(頰紅ゑにしだ)ト云フ是レ var. Andreanus *Dipp.* ナリ。和名ハ今屬名トシテ他品ニ使用セラレアル Genista ノ語ニ基ヅク。

第1283圖

まめ科



れ だ ま

Spartium junceum *L.*

地中海沿岸地方竝ニかなり一諸島ノ原產ニシテ今ヨリ約二百八十年前頃ニ渡來シ、時ニ觀賞品トシテ庭園ニ栽植セラル。高サ3m餘ノ落葉灌木ニシテ枝ハ長ク伸ビテ上向シ、綠色ニシテ疎ニ葉ヲ着ケ、或ハ無葉ノ者多シ。葉ハ小ニシテ互生シ、倒披針形或ハ線形、全邊、長サ3cm内外アリ。托葉無シ。夏秋ノ候、枝梢ニ直立セル疎ナル總狀花序ヲ成シテ大ナル黃色蝶形花ヲ開キ佳香アリ。一方分裂セル萼ハ五齒アリ。大ナル旗瓣ヲ具ヘ、龍骨瓣ノ先端ハ甚ダ尖ル。莢果ハ長ク、6cm餘アリテ細毛ヲ有シ、多種子ヲ容ル。歐洲ニテ往時ハ葵トシテ用キラレ又嫩枝條ヲ以テ編物トスル地方アリ。和名れだまヲ連玉ノ意トスルハ非ナリ、卽チ是レ葡萄牙幷ニ西班牙語ノ Retama ニ基キシ者ナリ。漢名 鷹爪丼ニ鶯織柳(共ニ誤用)

第1284圖

まめ科



きばなのはうちはまめ
一名　のぼりふぢ

Lupinus luteus *L.*

南歐洲原產ノ一年生草本ニシテ大正年間頃ニ渡來シ往々庭園ニ培養セラル。莖ハ高サ60cm許、殆ド單一ニシテ直立ス。葉ハ互生シテ下部ヨリ多ク生ジ、掌狀複葉ニシテ長柄ヲ有シ、小葉ハ十片許アリテ線狀披針形・長楕圓形若クハ倒披針形ヲ呈シ、先端ハ短尖シ、莖ト共ニ白色ノ毛茸ヲ密生ス。初夏、莖頂ニ葉ヲ抽テ直立セル總狀花序ヲ成シ、層ヲ成シテ多數ノ黃色蝶形花ヲ輪狀ニ綴ル。每花ハ殆ド花軸ニ接觸シ、芳香アリ。萼ノ上部ハ二葉ト成リ下部ハ三齒ト成ル。旗瓣ハ卵形、翼瓣龍骨瓣ハ狹長ナリ。莢ハ廣線形ヲ成シ扁平ニシテ細毛アリ。種子ハ大ニシテ光灰色ヲ呈シ褐色ノ斑紋アリ。和名ハ黃花羽團扇豆ノ意ニシテ羽團扇ハ其葉狀ニ象ドル、昇リ藤ハ花戶ノ稱ニシテ花穗直上スルヲ以テ名ク。

えにしだ　えにすだ
れだま
きばなのはうちわまめ　のぼりふじ

たぬきまめ (野百合)

Crotalaria sessiliflora *L.*

原野ニ生ズル一年生草本。莖ハ高サ20-60cm、通常單立、稀ニ上部ニ於テ數枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ、線形乃至披針形ヲ成シ、表面深綠色ニシテ無毛、裏面ハ莖ト共ニ密ナル光褐色ノ纖細毛アリ。托葉アリ。夏秋ノ候、莖頭ニ穗ヲ成シテ多クノ鮮紫色蝶形花ヲ密生ス。萼ハ大形ニシテ二深裂シ、更ニ上部ノ者ハ二裂、下方ノ者ハ三裂シ、光褐色ノ毛茸ニテ覆ハル。旗瓣ハ殆ド圓形ヲ成シ先端凹頭ヲ呈ス、翼瓣ハ楕圓形、龍骨瓣ハ旗瓣ト約同長。雄蕊ハ十箇ニシテ二體ヲ成シ、其九箇ハ下部合著シ筒ヲ成ス。花柱ハ甚ダシク屈曲ス。莢ハ膨腫シ長楕圓形ヲ成シ莢面平滑ニシテ多種子ヲ容ル。和名狸豆ハ蓋シ莢ヲ覆フ所ノ褐毛多キ宿存萼ニ由ルノ名ナルベシト雖ドモ然シ其花ヲ正面ヨリ望メバ宛トシテ獸面ヲ睹ルガ如キヲ以テ或ハ之レニ基キシ名ナリトモ亦考ヘ得ベシ。

第1285圖

まめ科



せんだいはぎ

Thermopsis fabacea *DC.*

北地ノ海邊ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ90cmニ至リ單立或ハ上部ノミ枝ヲ分チ多少鈍稜アル圓柱形ヲ成シ淡綠色ナリ。葉ハ互生シテ有柄、三小葉ヲ以テ成ル。小葉ハ倒卵形或ハ稍菱形ニシテ葉先ハ微凹アル鈍頭ヲ成シ、葉底ハ鋭形ヲ呈シ、葉緣ハ全邊ナリ、上面無毛ニシテ鮮綠色、下面ハ白綠色ニシテ軟毛ヲ有ス。托葉二片アリ、大ニシテ葉狀ヲ呈シ、卵形或ハ卵狀長楕圓形ヲ成シテ往々葉柄ト同長或ハ之レヨリ長シ。春日、莖頂ニ直上セル總狀花序ヲ成シテ深黃色ノ美ナル蝶形花ヲ互生ス。小花梗ハ極テ短ク、卵狀長楕圓形ノ苞アリ。萼ハ短キ鐘形ヲ成シ、上部ニ殆ド融合セル二裂片、下部ニ三裂片アリ。旗瓣ハ他ノ瓣片ヨリ短ク、翼瓣ハ楕圓形ニシテ龍骨瓣ヲ包ム。雄蕊十ニシテ離生、略ボ同長、莢ハ扁平ナル線形ニシテ長サ8cm、軟毛アリ。内ニ茶褐色ノ扁子ヲ含ム。和名ハ千代萩ノ意、此種北地ノ產、陸前ノ仙臺モ亦北地、而シテ既ニ仙臺ニ關係アル千代萩ノ成語アレバ直ニ之レヲ採テ其名トセシナラン、換言スレバ畢竟北地萩ノ意ナリ。

第1286圖

まめ科



いぬゑんじゅ
一名　ゑんじゅ・おほゑんじゅ　?古名　ゑにす

Maackia amurensis *Ruper.*
var. Buergeri *Schneid.*

山地ニ生ジ又時ニ庭園ニ栽植セラルル落葉喬木。高サ9-14m許、幹徑60cmニ達ス。葉ハ有柄互生シ奇數羽狀複葉ニシテ葉軸及ビ小葉ノ裏面ニ細毛ヲ密生シ殊ニ嫩葉ニ於テ著シ。小葉ハ凡ソ三-五對、長サ約6cmナレドモ甚ダ不定ナリ、長楕圓形或ハ卵形、先端ハ稍尖リ底部ハ鈍形或ハ圓形。夏日小枝頂ニ枝ヲ岐チテ總狀花序ヲ成シ黃白色ノ小蝶形花ヲ密着シ開ク。每花長サ10mm許。萼ハ鐘狀ト成リ其上部ノ二片ハ全然融合スルヲ以テ四淺裂ヲ呈ス。旗瓣ハ開ク、翼瓣龍骨瓣ハ狹シ。雄蕊十箇、下部癒合ス。莢ハ扁平ニシテ披針形或ハ長楕圓形・卵形等ヲ呈シ、表面網眼アリ、辛フジテ開裂ス。種子ハ扁平ニシテ褐色。和名犬ゑんじゅハゑんじゅ卽チ槐ニ似テ麁卑ナルヲ以テ斯ク云フ、山人ハ單ニ之レヲゑんじゅト稱スルヲ以テ往々槐ノゑんじゅト混ズルコトアリ。按ズルニ單ニゑんじゅト稱スルハ蓋シ本樹ヲ指スナラント考フ、ゑんじゅノ古名ヲゑにすト謂フ是レ亦本邦原產ノ本品ナリトスルヲ穩當ト感ズル。漢名　槐槐(誤用)

第1287圖

まめ科



たぬきまめ
せんだいはぎ
いぬえんじゅ　おおえんじゅ

第1288圖



まめ科

ふ ぢ き

一名　やまゑんじゅ

Cladrastis platycarpa *Makino.*

山中ニ自生スル大ナル落葉喬木。幹ハ直立シテ高聳シ分枝ス。葉ハ奇數羽狀複葉ヲ成シテ互生シ、全長20-25cmニ達シ、短葉柄アリ。小葉ハ互生シ對ヲ成サズ、長橢圓形ニシテ先端尖リ、底部ハ鈍形或ハ圓形、邊緣ニ鋸齒ナク、葉裏ニ細毛アリ。葉柄ノ基部ハ膨ミテ中ニ葉芽ヲ閉藏ス。夏日、梢頭ノ枝端ニ長サ20cm許ノ複總狀花序ヲ成シ白色ノ蝶形花ヲ開ク。美麗ニシテ長サ15mm許。萼ハ鐘狀、上部五淺裂ス。雄蕋十箇ニシテ離生シ、花後扁平ナル長キ莢ヲ結ビ翼アリ。通常開裂セズ、表面ノ網眼ハ顯著ナラズ、少數ノ種子ヲ包ム。種子ハ扁平ニシテ長橢圓形ヲ成シ褐色ヲ呈ス。和名藤木ハ其葉ヲふぢニ比シテノ稱、山槐モ亦其葉ヲゑんじゅ卽チいぬゑんじゅニ比シテノ名ナリ。

第1289圖



まめ科

く ら ら (苦參)

Sophora angustifolia *Sieb. et Zucc.*

普通ニ山野ニ見ル多年生草本。嫩苗ハ暗色ヲ帶ブ。莖ハ圓柱形綠色ニシテ直立シ、高サ60-90cm許。葉ハ有柄互生シ奇數羽狀複葉ニシテ長サ15-20cm許アリ。小葉ハ長橢圓形或ハ長卵形ニシテ先端ハ鈍頭或ハ銳頭、底部ハ圓形ニシテ長サ2-3cm許アリ。初夏、梢上ノ莖端幷ニ枝端ニ總狀花序ヲ成シテ多數ノ淡黃色蝶形花ヲ着ク。花穗ノ長サ能ク成長セシ者ハ20-25cmニ及ブ。萼ハ筒狀ニシテ先端五淺裂ス。旗瓣ノ上部ハ上反シ、翼瓣龍骨瓣ハ之レヨリ短小ナリ。花後細長ノ莢ヲ結ブ。長サ7cm許、縊レアル細圓柱狀ニシテ先端尖レリ。根ヲ生藥トシテ用キ、驅蟲劑トシテ莖葉ノ煎汁ヲ使用ス。和名くららハ眩草(くららのき)ノ略セラレタルモノニシテ其苦キ根汁ヲ嘗レバ目眩メク故云フ。

第1290圖



まめ科

むらさきくらら

Sophora angustifolia *Sieb. et Zucc.* var. purpurascens *Makino.*

觀賞ノ爲メ時ニ人家ノ庭ニ栽培セラルル多年生草本。莖葉共ニくららト同ジト雖ドモ、花ハ暗紅色ヲ帶ブルヲ以テ異ナリ。莖ハ直立シ高サ90cm内外。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ互生シ、葉柄アリ。小葉ハ長橢圓形ニシテ多數相並ビ、長サ2-3cm許ナリ。初夏、莖頂ニ暗紅色ヲ帶ブル多數蝶形花ヲ總狀花序ニ綴ル。花穗ハ稍大ニシテ各花ニハ短小梗ヲ有シ、花長凡15mm許アリ。萼ハ形チ大ニシテ斜形ヲ呈セル筒狀ヲ成シ、長サ7mm許。雄蕋十箇、子房ハ有毛ナリ。後縊レアル細圓柱狀ノ莢ヲ結ブ。

ふじき　やまえんじゅ
くらら
むらさきくらら

第1291圖



まめ科

ゑんじゅ (槐)

Sophora japonica *L.*

(=Styphnolobium japonicum *Schott.*)

支那ノ原產ニシテ往時同國ヨリ渡來シ、今ハ諸處ノ人家ニ栽植セル落葉喬木ニシテ高サ凡15-25mアリ。幹ハ直立シテ分枝シ、小枝ハ圓柱形ニシテ綠色ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ15-25cm、小葉ハ長橢圓形或ハ長卵狀橢圓形ヲ成シ、先端稍尖リ、底部ハ圓形、表面綠色、裏面綠白色ニシテ短柔毛アリ。托葉ハ脫落ス。夏秋ノ候、梢上ノ小枝端ニ複總狀花序ヲ成シテ淡黃白色ノ蝶形花ヲ多數ニ開ク。萼ハ鐘狀ヲ成シ、邊緣ニ五齒ヲ刻ミ、短毛ヲ有ス。旗瓣ハ廣心臟形ニシテ短キ花爪アリ。雄蕋十、花絲ハ離生、長短アリ。莢ハ長サ2.5-5cm、一乃至四種子ヲ包ミ、肉質ノ連珠狀ヲ呈シ下垂ス。種子ハ腎臟形ニシテ褐色。和名ゑんじゅハ古名ゑにすノ轉化セシモノナリ、蓋シ此名ハ今云フいぬゑんじゅノ本稱ナラント考フ。

第1292圖



まめ科

さいかち

一名　かはらふぢのき

Gleditschia japonica *Miq.*

山野川原ニ生ジ又栽植セラルル落葉喬木。枝幹ニハ枝ノ變形セル分岐刺多シ。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ、一回乃至二回ノ偶數羽狀複葉ニシテ葉軸ニハ短毛疎生ス。小葉ハ多數ニシテ長橢圓形或ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ、稍左右不整形ヲ呈シ、殆ド全緣或ハ少シク波狀或ハ齒アリ。雌雄及兩全花ヲ同株ニ有シ、皆總狀花序ヲ成ス。夏日、淡黃綠色ノ小花ヲ綴ル。萼ハ四裂シ、瓣片ハ四、雄花ニ於テハ八箇ノ雄蕋、雌花ニ於テハ短キ花柱ヲ有スル一雌蕋ヲ有ス。花後長サ30cm餘ノ扁平ナル莢ヲ結ビ歪ミテ眞直ナラズ、内ニ扁平ナル種子ヲ入ル。新葉ハ食用トナシ莢ハ石鹼無キ往時ニ物ヲ洗フニ使用セリ。和名ハ古名西海子(さいかいし)ノ轉化セシモノナリ、故ニ又さいかし或ハさいかいじゅトモ云ヘリ。漢名皂莢(誤用)、是レ G. sinensis *Lam.* ノ名ナリ。

第1293圖



まめ科

じゃけついばら

一名　かはらふぢ

Caesalpinia sepiaria *Roxb.* var. japonica *Makino.*

(=C. japonica *Sieb. et Zucc.*)

山野或ハ河原ニ生ズル蔓本性落葉灌木ニシテ長ク伸ビ、幹ノ大ナル者徑凡8cm内外アリテ多ク分枝シ、尖鋭ナル鉤刺多ク、葉腋上部ニ縦列セル芽ヲ出ス。葉ハ互生シ二回羽狀複葉ヲ成シ、羽葉ハ三乃至八對ニシテ小葉ハ五乃至十對、長橢圓形ヲ成シ兩端圓形ヲ呈シ長サ1-2cm許、多數ノ小明點アリ、莖ト同ジク鋭尖ナル下曲刺アリ。托葉ハ小形ニシテ早落ス。初夏ノ候、梢上枝端ニ長サ30cm許ノ總狀花序ヲ成シテ美シキ左右相稱ノ黄色花ヲ着ク。小花梗ハ3cm内外。萼ハ五深裂シテ卵狀長橢圓形、五花瓣ハ廣倒卵形ニシテ短爪アリ、後方ノ一花瓣ニハ赤線アリ。雄蕋十箇、花絲ノ下部ニ密毛アリ。莢ハ長サ7cm、幅3cm許。有毒植物。和名ハ蛇結いばらノ意ニシテ其蔓莖錯亂シテ宛モ蛇ノ結レテ蟠局シタルニ似タル故云フ、又河原藤ハ河原ノ砂地ニ能ク見ル故ノ名ナリ。我邦從來漢名トシテ雲實ヲ適用セシト雖ドモ非ニシテ是レ卽チしなじゃけついばら(C. sepiaria *Roxb.*)ナリ。

えんじゅ
さいかち　かわらふじのき
じゃけついばら　かわらふじ

第 1294 圖

まめ科



かはらけつめい

一名　をはりけつめい・こうばふちゃ・ねむちゃ・まめちゃ・はまちゃ・きしまめ

Cassia mimosoides *L.* var. Nomame *Makino.*

原野ニ多キ一年生草本。莖ハ高サ30-60cm、草質ナレドモ稍剛クシテ有毛、或ハ分枝シ或ハ單一ニシテ中空ナラズ。短葉柄ヲ有シテ互生セル羽狀葉ハ長サ8cmニ達ス。小葉ハ小形ニシテ數多ク葉軸ノ兩側ニ相接シテ排列シ、長サ3-10mm許、披針形ニシテ尖リ兩緣齊シカラズ。夏秋ノ候、葉腋ヨリ小梗ヲ出シ黃色ノ一乃至二箇ノ小花ヲ着ク。萼ハ五片アリ披針形ニシテ先端銳尖ス。五花瓣、四雄蕋、一雌蕋アリ。子房ハ密ニ短柔毛ニテ被ハレ花柱ハ上曲ス。莢ハ3cm許、扁平ニシテ細毛アリ、熟スレバ二殼片ニ開裂ス。種子ハ扁平、菱方形ヲ成シ平滑ニシテ莢中ニ一列ヲ成ス。民間、莖・葉ヲ採リ茶ノ代用トシテ飲用ス。和名ハ河原決明ノ意、此種能ク河原ノ砂地ニ生ズ、而シテ決明(えびすぐさ)ノ類ナレバ斯ク稱ス、又尾張決明・弘法茶・合歡茶・豆茶・濱茶・岸(?)豆ト云フ。漢名　山扁豆(誤用)

第 1295 圖

まめ科



はぶさう (石決明)

Cassia occidentalis *L.*

北米ノ南部及ビ墨西哥原產ノ一年生草本ニシテ德川時代ニ渡來シ往々藥用植物ノ一トシテ人家ニ培養セラル。莖ハ直立シ高サ0.5-1.5mニシテ全株無毛。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ羽狀複葉ニシテ五六對ノ小葉ヨリ成ル。小葉ハ披針形時ニ披針狀橢圓形ニシテ先端尖リ底部圓形ヲ呈シ、長サ3.6-5cmアリ、葉柄上ニハ腺體アリ。托葉ハ線形ニシテ謝落ス。夏日、梢頭葉腋ニ花梗ヲ出シ數箇ノ大ナル黃色花ヲ着ク。萼五片ニシテ卵圓形淡綠色。花瓣ハ五片ニシテ平開シ多少大小アリテ上部ノ一片ハ大ニ下ノ二片ハ小ナリ。雄蕋十箇、花絲ニ長短アリ葯ニ大小アリ。子房ハ狹長ニシテ細毛ヲ帶ビ花柱ハ短シ。莢果ハ長サ10cm內外ニシテ扁シ。葉ハ民間ニテ昆蟲ノ螫痕ニ傳ヘテ特效アリト稱セラル。和名はぶさうハ畢竟はみ草卽チまむし草ノ意ニシテまむし(蝮)ニ嚙マレシ時、此草汁ヲ傅フレバ佳ナリト謂フヨリ名ケシナリ、今奄美大島并ニ琉球ニ產スル一毒蛇ニはぶ(飯匙倩)アレドモ此はぶさうノ和名ハ其蛇名ニ基ケルニハ非ラズ。漢名　望江南(誤用)

第 1296 圖

まめ科



えびすぐさ (決明)

一名　ろっかくさう

Cassia Tora *L.*

北米原產ノ一年生草本ニシテ享保年間ニ支那ヨリ渡來シ今ハ藥用ノ爲メ人家ニ培養セラル。莖ノ高サ1.5m內外ニ達ス。葉ハ二乃至四對ノ偶數羽狀複葉ニシテ下部ノ一對ヲ成セル小葉間ニ長キ腺體ヲ有ス。小葉ハ倒卵形、先端ハ鈍頭或ハ微凸頭ヲ有シ、底部ハ銳形或ハ圓形ヲ成シ、長サ3-4cm許アリ。托葉ハ線狀針形ニシテ謝落ス。夏日、葉腋ニ一二ノ有梗黃花ヲ開ク。萼片ハ長卵形ニシテ鈍頭、緣毛アリ、花瓣ハ五、倒卵狀圓形ニシテ短花爪アリ。長短大小不同ノ十雄蕋アリテ上部ノ三葯ハ不完全ナリ。子房ハ瘦長ニシテ細毛ヲ帶ビ上方ニ彎曲シテ花柱ハ短シ。莢ハ狹長ニシテ長サ15cm許、弓曲シテ綠色ヲ呈シ、質硬シ。莢內ニ一列ニ鮮ベル菱方形ノ種子アリテ藥用ニ供セラレ、今日之レヲはぶ茶ト稱シテ民間ニ售リ飲用ス。和名夷草ハ蓋シ蠻夷ノ異國ヨリ渡來セシヲ意味セシ稱ナラン。

かわらけつめい　ねむちゃ　まめちゃ　はまちゃ
はぶそう　くさせんな
えびすぐさ　ろっかくそう

→ さくいん

はなずはう (紫荊)

Cercis chinensis *Bunge.*

支那ノ原產ニシテ野生ノ者ハ落葉木本ナレドモ栽培品ハ通常灌木狀ヲ呈ス、往時支那ヨリ渡來シ今ハ普ク觀賞ノ爲メ人家ニ栽植セラル。高サ4m餘ニ達シ、葉ハ有柄互生シ、圓形ニシテ葉底心臟形ヲ呈シ先端短ク尖レリ、長サ5-8cm、幅4-8cm、質稍厚ク平滑ニシテ光澤アリ、裏面ハ黃白綠色ヲ呈シ、葉脈ハ基部ヨリ五岐シ、葉柄ハ葉片ヨリ短ク其兩端膨腫ス。托葉ハ鍼形ニシテ早落ス。四月、葉ニ先ンジテ枝上ノ處々ニ紅紫色ノ小蝶形花ヲ簇生ス。萼ハ筒形ヲ成シテ五淺裂ス。花瓣ハ五片ニシテ甚ダ不同形ナリ。雄蕋十箇ハ離生ス。莢ハ甚ダ扁平ニシテ線狀長橢圓形ヲ成シ兩端尖リ、長サ5-7cmアリテ外縫線ニ狹翼アリ、乾ケバ莢面ニ細微ナル網狀脈ヲ見ル、莢內ニ二乃至五許ノ種子ヲ容ル。和名ハ花蘇方ノ意ニシテ其花紅紫宛モすはう (Caesalpinia Sappan *L.*)木ノ染汁ナル赤色ニ似タルトテ此名アリ。

第 1297 圖

まめ科



おじぎさう (喝呼草)

一名　ねむりぐさ

Mimosa pudica *L.*

南米ノ原產ニシテ花ノ綺美ナルト又葉ノ刺戟ニ敏感ナルトニヨリ栽培セラレ、我邦ヘハ天保十二年ニ舶載ス。元來ハ多年生ナレドモ通常ハ一年生草本ヲ成ス。莖ノ高サ30cm許ニシテ細毛及疎ニ刺アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、羽片二對ヲ成シテ略掌狀ニ出デ、多數ノ廣線形小葉ヲ對生シテ排列ス。夏日、淡紅色ノ花ヲ開ク、花ハ小ニシテ球狀ニ集リ花梗アリ。萼ハ殆ド不明。花瓣ハ四裂シ、長キ四雄蕋ト一雌蕋トアリテ花柱ハ絲狀ヲ成ス。莢ハ約三箇ノ種子ヲ有シ、節アリ、表面ニ毛アリ。葉ニ觸ルレバ忽ニシテ垂レ、小葉ハ相合ス。和名ノおじぎさう及ねむりぐさハ之レニ基ク。漢名更ニ含羞草・知羞草・怕羞草・怕癢花・懼內草・羞草・見詭草・屈佚草・指佞草ノ稱アリ。

第 1298 圖

まめ科



ねむのき (合歡)

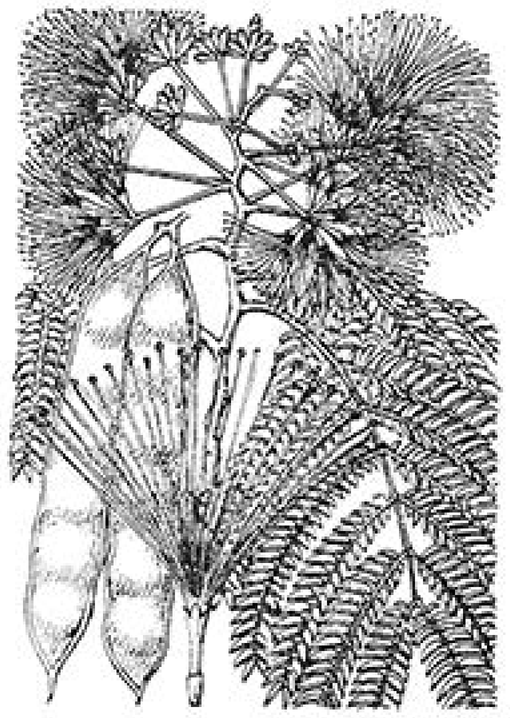
一名　かをか・かうか・かうかぎ・ねぶのき

Albizzia Julibrissin *Durazz.*

山野ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ6-9mニ達ス。葉ハ有柄互生シ、大ニシテ長サ20-30cm、二回羽狀複葉ヲ成シ、羽片ハ七乃至十二對、小葉ハ多數ニシテ小葉軸ノ兩側ニ翅狀ヲ成シテ對生兩列シ、長サ7-13mmアリ。夏日、小枝頭ニ花梗ヲ出シ、繖形ニ紅色花ヲ出シ薄暮前ニ開ク。萼ハ小ニシテ筒ヲ成シ、花瓣ハ合體シ唯上部ニ於テノミ五片ニ分レ、長サ萼ノ三倍許。雄蕋ハ多數、細絲狀ヲ呈シテ甚ダ長ク、唯基部ニ於テノミ不規則ニ聯合シ、紅色ニシテ美麗ナリ。莢果ハ長サ12cm內外、平扁眞直ニシテ莢內ニ扁平種子ヲ容ル。和名ねむのきハ其小葉夜間閉ヂテ睡眠スルニ由ル、又かをか・かうか竝ニかうかぎハ合歡或ハ合歡木ヨリ轉ジ來リシ名ナリ。漢名、一ニ夜合樹ト云フ。

第 1299 圖

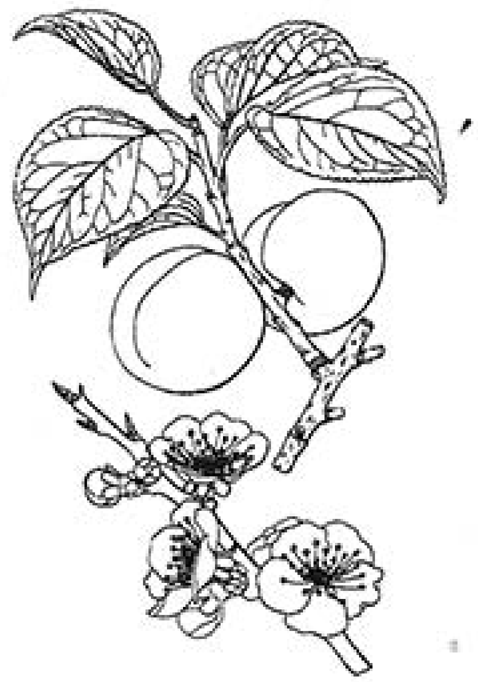
まめ科



はなずおう
おじぎそう　ねむりぐさ
ねむのき　ねむ　ねぶのき　こうか　こうかぎ

第1300圖

いばら科



あんず (杏)

古名　からもも

Prunus Armeniaca *L.*
var. Ansu *Maxim.*
(=P. Ansu *Komar.*)

支那ノ原產ナラント考ヘラルル落葉小喬木ニシテ廣ク果樹トシテ培養セラル。高サ5m、樹膚ハ木栓質ナラズシテ硬シ。葉ハ互生シ、卵圓形或ハ廣楕圓形ニシテ先端ニ向ヒ徐々ニ尖ル、長キ葉柄ヲ具ヘ、葉片ノ長サ8cm許、邊緣ニハ圓小ナル鋸齒ヲ有ス。春日、葉ニ先チテ花ヲ開キ、殆ド無柄ニシテ淡紅色五瓣ナレドモ或ハ多少重瓣ノ者アリ。五萼片ハ紅紫色ニシテ反曲ス。多數ノ雄蕋ト一子房ヲ有ス。後核果ヲ結ブ、徑3cm許、圓形ニシテ表面ニ細絨毛ヲ生ジ、黃熟シ、果柄ハ5mm許アリ、核ノ表面ハ粗糙ナレドモ凹點無シ。果實ヲ生食シ又乾杏ヲ製シ、種子ヲ藥用トス。和名あんずハ杏子ノ唐音ナリ、今日杏ハ支那ニテ hang ト發音ス。

第1301圖

いばら科



うめ (梅)

Prunus Mume *Sieb. et Zucc.*

支那原產ノ落葉喬木ニシテ蓋シ遠キ古代ニ我邦ニ渡來セシ者ナラン、今日ニテハ觀賞品トシテ邦內諸州ニ普ク栽植セラルルト雖ドモ九州ノ豐後日向地方ニ在テハ山間谿側ニ全ク野生狀態ヲ保チシ處アリ。樹高サ凡6mニ達シ枝條多ク樹膚ハ硬ク嫩枝ハ無毛或ハ微毛ヲ帶ブ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ卵形ニシテ先端狹窄シテ尖リ邊緣ニ小鋸齒ヲ有シ葉片ノ長サハ 5-8cm 許アリ。葉柄本ニ早落托葉ヲ有ス。早春、葉ニ先チテ殆ド無柄ノ花ヲ發キ昨年枝ノ葉腋ニ一乃至三花出テ佳香アリ。通常白色ナレドモ又紅色・淡紅色等ノ品幷ニ單瓣重瓣ノ異アリテ園藝的品種三百以上アリ。五萼片、五花瓣平開シ、多雄蕋アリテ花瓣ヨリ短シ、一雌蕋、子房ニハ密毛ヲ生ズ。核果ハ球形或ハ微シク橢圓形ニシテ一側ニ淺溝アリ、梅雨ノ候ニ黃熟シ果面ニ絨毛ヲ布ク、果肉ニ酸味多ク核ノ面ニハ凹點ヲ滿布ス。果實ヲ紫蘇葉ト交ヘテ鹽漬トシ一般家庭ノ食品ニ供ス。和名うめノ語原ニ三說アリ、一ハ烏梅ニ基キ一ハ梅ノ支那音ニ基キ一ハ朝鮮語ニ基ク、烏梅ハ黧ベ梅ニシテ其乾品ヲ藥用トスル者ナリ、梅ノ支那音ハmui若クハmeiニシテうめハ其轉化ナリト謂ヒ、又朝鮮語ノまゝハカラ來リシトモ謂ヘル。

第1302圖

いばら科



こうめ (消梅)

一名　しなのうめ

Prunus Mume *Sieb. et Zucc.*
var. microcarpa *Makino.*

果樹トシテ栽植セラルル落葉喬木ニシテうめノ一變種ナリ。枝ハ屢々柔軟ニシテ小枝ハ深綠色ヲ呈ス。葉ハうめニ同ジク、卵形ニシテ先端細クシテ能ク尖リ邊緣ニ小鋸齒アリ。早春葉ニ先チテ花ヲ開ク。花ハうめヨリ小形ニシテ白色、徑18-22mm許、香氣アリ。萼ハ五片、綠紫色ヲ呈ス。花瓣ハ五片平開シ、毎片幅6-8mm許、果實ハ小形ノ球果ニシテ屢々枝上ニ數多ク群着シ、直徑15mmニ及ビ梅雨ノ候黃熟シ、核小ナリ。黃熟セザル綠色ノ果實ヲ採リ、鹽漬トシテ食シ、通常之レヲ元日ニ使用ス。和名小梅ハ其果實ノ小形ナルヨリ云ヒ、信濃梅ハ此種特ニ信濃ニ多ケレバ謂フ。

あんず　からもも
うめ
こうめ　しなのうめ

→ さくいん

第1303圖

いばら科



ぶんごうめ

Prunus Mume *Sieb. et Zucc.*
var. Bungo *Makino.*

果樹トシテ栽植セラルル落葉小喬木ニシテうめノ一變種ナリ。枝ハ强大ニシテ小枝ハ通常深紫色ヲ呈ス。葉ハうめニ似タレドモ更ニ大ナリ、卵形ニシテ先端細長ニ尖リ邊緣ニ小鋸齒ヲ有ス。花ハ通常うめヨリ大形ニシテ徑 2.5-4cm許、通常稍重瓣ノ傾向アリ、時ニ五瓣ノ者アリ、淡紅色或ハ薔薇色或ハ時ニ白色ニシテ花梗甚ダ短ク殆ド枝ニ接着ス。萼ハ赤紫色ニシテ反曲シ、萼片ハ萼筒ヨリ或ハ長ク或ハ同長。花中ノ蜜腺ハ橙色。花瓣ハ圓形ニシテ極テ短キ花爪アリ。多雄蕋ハ花瓣ヨリ短シ。一雌蕋アリテ子房ハ花柱ノ下部ト共ニ有毛。果實ハ大ニシテ徑5cmニ達シ、熟シテ橙黃色ヲ呈シ褐赤色ノ斑點アリ。和名豐後梅ハ原ト豐後ヨリ出デシヲ以テ此名アリ。

第1304圖

いばら科



すもも (李)

Prunus salicina *Lindl.*
(=P. triflora *Roxb.*)

元來支那原產ノ落葉喬木ニシテ最モ舊キ昔ニ渡來セシモノト見ユ、我邦今日ニテハ普ク栽植セラルルト雖ドモ又野生狀態ヲ呈セル處アリ。樹高 3m 餘ニ達シ分枝多ク枝ハ開張ス、嫩枝ニハ毛ナクシテ光澤アリ。葉ハ互生シ狹長長楕圓形或ハ倒卵狀披針形或ハ倒披針形ニシテ長サ7cmニ達シ兩端尖ル、表面中脈ニ沿ヒ微毛アルノ他無毛。短葉柄アリ。春日、長花梗アル花ヲ一花芽ニ一乃至三箇繖形ニ生ズ。萼ハ長倒卵形。五花瓣ハ白色楕圓形。多雄蕋一子房アリ。花梗ハ萼ノ二倍許。核果ハ球形、成熟シテ赤紫色ヲ呈シ又黃色ノ品アリ。酸味ニ富メドモ滿熟スレバ甘ク、生食シ得。ぼたんきょう・よねもも（いくり）・とがりすもも(ばたんきょう)等ハ皆此變種ナリ。西洋すももハ所謂ぷらむ (Plum) ニシテ全ク別種ナリ。和名ハ酸桃ノ意ニシテ酸ハ果ノ酸味ヲ意味セリ。

第1305圖

いばら科



もも (桃)

Prunus Persica *Batsch.*
(=Persica vulgaris *Mill.*)

支那原產ノ落葉灌木又ハ小喬木。蓋古ノ世同國ヨリ我邦ニ傳ヘシ者ナラン、通常ハ賞花用幷ニ果實用トシテ邦內普ク栽植スレドモ又全ク野生狀態ヲ表ス處アリ。樹高凡ソ3m餘ニ達シ、枝ハ毛ナク嫩枝ニハ粘質アリ。葉ハ互生シテ短葉柄ヲ具ヘ細長披針形又ハ倒披針形ヲ成シ先端著シク尖リ邊緣ニハ小鈍鋸齒アリ、葉片ノ長サ5-10cmアリ、嫩葉ハ少シク毛アリ。四月初旬ニ葉ニ先立ツカ或ハ之ト同時ニ花ヲ開キ甚ダ短キ花梗アリ。花ハ通常淡紅色ヲ呈スレドモ又白色・濃紅色・咲分ケ・重瓣・菊咲等ノ異品アリ。萼ハ五片、有毛。花瓣五片、平開シ、多雄蕋アリ。一雌蕋ニシテ子房ハ密毛アリ。核果ハ大形ニシテ細毛ヲ密布シ、核ハ大ニシテ表面ニ著シク皺アリ。果實ヲ食用トス。つばいももハ果實ニ毛無キ一變種ニシテ漢名油桃一名光桃ト云ヒ、西洋ニテハねくたりんト稱シ其改良種ハ味最美ナリ、又水蜜桃モ良果ヲ結ブ一品ナリ。葉ハ民間藥ニ供セラル。和名ももハまみ(眞實)又ハもえみ(燃實)ノ意ナラント謂ヒ又もも(百)ノ意ナラント爲ルモ共ニ首肯シ難シ、蓋シ是レハ圓キ形ノ物ノ古稱ナラント思フ。

ぶんごうめ
すもも
もも

第1306圖



いばら科

にはうめ (郁李)

一名　こうめ

Prunus japonica *Thunb.*

支那原産ニシテ往時我邦ニ渡來シ今ハ普ク觀賞品トシテ庭際ニ栽植セラルル落葉灌木。樹ノ高サ1.7m內外ニシテ分枝多シ。葉ハ互生シ甚ダ短キ葉柄ヲ有シ、長サ5–6cmニシテ卵狀披針形ヲ成シ、先端ハ鋭尖頭ヲ呈シ、葉緣ニ重細鋸齒ヲ有ス、表面綠色ニシテ無毛或ハ裏面葉脈上ニ多少ノ毛アリ。托葉ハ淡綠色ヲ呈シ葉柄ヨリ長クシテ狹片ニ數裂シ細鋸齒アリ。春日葉ニ先ダツカ或ハ新葉ト同時ニ枝上ニ多數ノ淡紅或ハ白花ヲ綴ル。花ハ小形ニシテ徑13mm內外、單獨或ハ二三花相集リ短キ小花梗アリ。五蕚片、五花瓣、多雄蕋、一雌蕋アリ。核果ハ短柄ヲ有シ、殆ド球形ニシテ熟セバ鮮赤色ヲ呈シ食フベシ。核ヲ漢藥ニ用キ郁李子ト稱ス。和名ハ庭梅ノ意、能ク庭ニ栽エ花梅ノ如ケレバ云フ、小梅ハ小樹ナルヲ以テ呼ブ、しなのうめノ一名こうめト同名ナリ。一變種にはざくらアリ、葉狹長ニシテ上面粗皺ヲ呈シ淡紅或ハ白色ノ重瓣花ヲ開ク、漢名多葉郁李ナリ。

第1307圖



いばら科

ゆすらうめ (英桃)

Prunus tomentosa *Thunb.*

支那・滿洲ノ原產ニシテ往時支那ヨリ渡來シ今ハ人家ニ栽植スル落葉灌木。高キハ3m餘ト成リ多ク分枝シ樹膚ハ暗色ヲ呈シ枝ハ太ク嫩枝ニハ絨毛アリ。葉ハ繁密ニ枝上ニ着キ互生シテ廣倒卵形ヲ呈シ葉頭尖リ葉緣ニ細鋸齒アリ、長サ5cm內外、葉面ニハ細毛アリ裏面及ビ短葉柄ハ絨毛ニ被ハル。春日葉ニ先チ或ハ殆ド新葉ト同時ニ花ヲ開キ、極メテ短キ花梗ヲ有ス。花ハ白色又ハ淡紅色ニシテ徑約1.5cm。蕚筒ハ短クシテ殆ド無毛ナレドモ五蕚片ニハ微毛アリ。五花瓣、多雄蕋、一雌蕋、子房ニ密毛アリ。核果ハ小球形ニシテ微毛ヲ帶ビ紅熟シテ光澤アリ、中ニ一核ヲ有ス。熟果食シ得ベシ。和名ゆすらうめハ枝葉繁茂シ微風ダニモ動搖シ易スケレバ云フト謂ヘドモ正否保シ難シ。按ズルニ其繁枝繁葉間ニ隱見セル樹上ノ熟果ヲ樹ヲ搖サブリテ落シ採ルヨリノ名ニハ非ザル乎、サスレバうめノ語大ニ生氣アリ。漢名　櫻桃（誤用）

第1308圖



いばら科

うばひがん

一名　えどひがん・あづまひがん

Prunus Itosakura *Sieb.*
var. ascendens *Makino.*

往々諸州ノ山林中ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ凡15m內外ニ達シ直幹凡60cmノ徑アル者アリ。又觀賞樹トシテ栽植セラルルコトアリ。小枝ハ細長ニシテ繊滑カナリ。葉ハ長橢圓形ニシテ細長ク尖リ鋭尖頭ヲ成ス、長サ5–9cm、邊緣ニハ鋭尖鋸齒ヲ連ヌ。成葉及ビ嫩葉ハ軟毛アリ。三月末、他ニ先チテ淡紅白色ノ花ヲ開キ繖形狀ニ數箇相集ル。花梗ハ長ク、蕚及ビ花柱ト共ニ毛ニ被ハル。蕚ハ筒狀ヲ成シテ少シク膨ミ上緣ニ於テ五裂ス。五花瓣アリテ平開シ各片凹頭ヲ有ス。多雄蕋、一雌蕋アリ。夏日、小豆大ノ實ヲ結ビ熟シテ紫黑色ヲ呈ス。一變種ニ枝ノ下垂スル者アリ。之レヲしだれざくら又いとざくらト稱ス是レ P. Itosakura *Sieb.* (=P. pendula *Maxim.*)ナリ、學名上ニテハ之レガ母種ノ位置ニ在リト雖ドモ實際ハ是レ單ニ直上種うばひがんノ一變種ノミ。和名姥彼岸ハうばひがんざくらノ略ニシテ其花春早ク尙葉無キ時既ニ發ラクヲ以テ此名アリ、姥ハ通常齒ノ脫シテ之レ無キ者多キヲ以テ齒無キヲ葉無キニ喩ヘタルナリ。江戸彼岸、東彼岸ハ之レヲ東都ニ瞻ルヲ以テ斯ク名ケシモノナリ、世人往々之レヲひがんざくらト謂フハ非ナリ。

にわうめ　こうめ
ゆすらうめ
うばひがん　えどひがん　あずまひがん

ひがんざくら

Prunus subhirtella *Miq.*

觀賞ノ爲メ通常人家ニ栽植セラルル落葉樹ニシテ通常小喬木ナレドモ、又幹ノ巨大ナル喬木ト成ル者アリ。幹ハ直立シテ多ク分枝シ、高サ凡5m內外、枝葉繁茂シ、小枝ハ滑澤ナリ。葉ハ有柄、互生、倒披針形ニシテ尖リ、重鋸齒アリテ毛ヲ帶ビ、長サ5–10cm許。三四月、淡紅色ノ美花ハ枝上ニ滿チ、二三繖形ヲ成シテ出デ、花徑凡3cm許アリ。蕚ハ下部稍膨レ、花梗ト共ニ細毛アリ。凹頭ヲ有スル五花瓣、多雄蕋アリ。子房竝ニ花柱共ニ毛ナシ。花後小圓實ヲ結ビ熟シテ紫黑色ナリ。此種ハ古來稱スル所謂ひがんざくらノ本家品ニシテ我邦中部ヨリ以西ノ地ニ普通ニ之レヲ見、其花最モ優美ニシテ且最モ早ク開クナリ、而シテうばひがん即チえどひがんトハ全ク別種ナレバ混ズベカラズ。和名彼岸櫻ハ春ノ彼岸頃ニ花サク故名ク、實ニさくらノ魁ケヲ成ス者ナリ。

第1309圖



いばら科

みやまざくら

Prunus Maximowiczii *Rupr.*

深山ニ生ズル落葉喬木、高サ5–10m。葉ハ互生、廣卵形或ハ倒卵狀橢圓形、長サ5–8cm、尾狀鋭尖頭ニシテ缺刻性ノ重鋸齒緣ヲ具ヘ、葉柄ト共ニ兩面短毛ヲ布キ鮮綠色ヲ呈シ光澤ナク、表裏同色ニシテ濃淡無シ。五月頃、腋生ノ總狀花序ニ數白花ヲ着ク。花軸ハ長クシテ眞直長サ3cm內外、且ツ圓形ノ顯著ナル葉狀苞ヲ着クルノ特徵アリ。花ハ徑2cm以內、花瓣ハ五箇平開シ、小輪ナレド純白ノ花容、鮮綠ノ嫩葉ニ雜ハリテ美ナリ。果實ハ小球形、夏ニ入リテ熟シ紅紫色ヲ呈ス。本種ハ花小サク花軸長クシテ葉狀苞ヲ有スルヲ以テ截然他種ト區別スルヲ得ベシ。我邦分布ハ極メテ廣ク北ハ北海道ヨリ南ハ九州ニ至ル、然レドモ北地ニ於テ盛ナリ。

第1310圖



いばら科

そめゐよしの

Prunus yedoensis *Matsum.*

近來朝鮮濟州島ニ本種ノ自生アルヲ知リシト雖モ普通ニ多ク栽植セラルル者ハ蓋シ其系統ヲ異ニセルモノナラント考フ。學者ニ由テハ之レヲうばひがんトおほしまざくらトノ一間種ナラント考ヘシコトアリ。落葉喬木ニシテ高サ7m內外ニ達ス。樹膚ハ灰色、枝條四方ニ擴ガリ、嫩枝ハ有毛又ハ無毛ナリ。葉ハ互生有柄ニシテ廣倒卵形ヲ成シ先端急尖シ長サ8cm內外、邊緣ニ鋭キ重鋸齒ヲ有シ表裏ハ葉柄ト共ニ稀薄ナル細毛アリ、成長スルニ從ヒ表面ノ光澤ヲ增ス。四月初旬、新葉ニ先チテ花ヲ開キ枝上ニ滿チテ極テ華麗ナリ。花序ハ繖形狀ヲ成シテ淡紅白色ノ數花ヲ着ケ、花梗ハ長クシテ細毛アリ。蕚ハ短筒狀ニシテ細毛ヲ生ジ五蕚片ハ平開ス。花瓣ハ五、橢圓形ニシテ瓣端凹頭ヲ呈ス。多雄蕋。花柱ニ纖毛ヲ生ズ。核果ハ球形ニシテ熟スレバ紫黑色ヲ呈シ徑7–8mm許、多汁ナリ。和名染井吉野ハ其初メ東京染井ノ植木屋ヨリ擴リタルニ由ル、元來植木屋ニテハ之レヲ吉野ト呼ビ名所吉野山ノ櫻ニ擬シタル美稱ナレドモ斯ク單ニ吉野ト謂ヘバ眞正ナル吉野ノ山櫻ト混雜スルヲ以テ玆ニ明治五年始メテ染井吉野ナル呼名ヲ生ゼシナリ。本種ハ明治維新直前頃ニ始メテ東都ニ出生セシ者ニテ畢竟江戸ノ櫻ニハ非ザリシナリ、故ニ yedoensis ハ適切ナル種名ナリト言フヲ得ズ。

第1311圖



いばら科

こひがんざくら　ひがんざくら
みやまざくら
そめいよしの

第1312圖



いばら科

やまざくら

Prunus donarium *Sieb.*
var. spontanea *Makino.*
(=P. serrulata *Lindl.* var. spontanea *Mak.*)

我邦中部ヨリ以南九州屋久島ニ至ル山地ニ生ジ又往々栽植セラルル落葉喬木。幹ノ高サ7m内外ニ達シ、幹ハ直聳シテ分枝シ、樹皮ニ横理アリ、灰色又ハ暗褐灰白又ハ暗灰色ヲ呈シ、小枝ハ無毛ニシテ皮目散點ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ倒卵形ニシテ葉頭長ク鋭尖ヲ成シ葉緣ニ針尖狀ノ重尖鋸齒アリ、長サ10cm内外、葉片並ニ葉柄ハ全然無毛ニシテ葉ノ上面ハ綠色、裏面ハ帶白淡綠色ナリ。葉柄ノ上部ニ通常二腺アリ。四月頃、花ハ通常赤褐色ノ新葉ト共ニ出デ、花軸ノ短キ繖房花序又ハ繖形樣花序ヲ成シテ淡紅白色ノ有梗三五花ヲ着ク。花梗ハ細長ニシテ毛ナク基部ニ小苞ヲ具ヘ長サ2cm許。花軸ハ長サ凡2cm内外ニシテ基部ハ芽鱗ヲ以テ擁セラル。萼ハ五片平開シ筒部ハ圓柱形ニシテ萼片ト共ニ毛ナシ。花瓣五片平開シ各片凹頭ヲ有ス。多雄蕊。一雌蕊、子房花柱ニ毛ナシ。花後小ナル球形ノ核果ヲ結ビ熟シテ紫黑色ト成リ多汁ナリ。和名山櫻ハ山ニ生ズルさくらノ意、さくらハ其語原判然セザレドモ中ニハ辞代時分ノ歌謠中「さきくにさくらん、ほきくにさくらん」ノ語中ヨリ出シモノト謂フ說モアリ。漢名　櫻桃(誤用)

第1313圖



いばら科

おほしまざくら

Prunus donarium *Sieb.*
var. spontanea *Makino*
subvar. speciosa *Makino.*

伊豆七島殊ニ大島ノ山地ニ多ク自生スレドモ、又廣ク今時各方ニ栽植セラルルヲ見ル落葉喬木。幹ハ直立シ暗灰色ニシテ粗大、多ク分枝シテ斜上シ老樹ニ在テハ四方ニ擴ガル、高サ3-10m内外。葉ハ有柄互生シ倒卵狀長橢圓形或ハ倒卵狀橢圓形ニシテ末長ク尖リ底部圓形、長サ10cm内外ニ達シ邊緣芒尖鋸齒ヲ連ネ、兩面無毛ニシテ平滑、裏面ハ粉白ナラズ。花ハ四月ニ開キテ淡綠色或ハ微赤褐色ノ新葉ト共ニ出デ、大形ニシテ徑3-4cmヲ算シ、往々香氣アリ、白色或ハ微紅色ヲ帶ビ往々開テ枝上ニ满ツ。花序ハ花軸やまざくらヨリ長クシテ强ク萼ト共ニ淡綠色ニシテ敢テ紫染セズ又毛ナシ。萼筒ハ筒狀、萼片ハ披針形ニシテ平開シ多少ノ鋸齒アリ。花瓣五片平開シ橢圓形ニシテ凹頭。多雄蕊。一雌蕊、子房花柱共ニ無毛。核果ハ球形、やまざくらヨリ稍大形ニシテ紫黑色ニ成熟ス。和名大島櫻ハ伊豆七島中ノ大島ニ產スルヨリ云フ、同島ニハ櫻株ト稱シテ一古樹アリ(forma stellata *Makino* ニシテ五花瓣互ニ相離ル)。本品ハやまざくらノ變化セシ者ナリ。

第1314圖



いばら科

おほやまざくら

Prunus donarium *Sieb.* var.
sachalinensis *Makino.*

我邦中部ヨリ以北ノ山地ニ普通ナル落葉喬木、高サ12m内外、枝椏斜メニ上昇ス。やまざくらニ比シテ枝條强剛、暗紫栗殼色ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シ廣闊ニシテ倒卵狀廣橢圓形乃至倒卵形ヲ呈シ、長サ6-14cm、先端極メテ急ニ短尾ヲ成ス。質厚クシテ毛ナク、裏面ハ蒼色ナリ。葉底ハ圓キカ或ハ多少心臟形ナリ。葉柄ハ通常紅紫色ヲ呈シ上部ニ二腺アリ。花序ハ二-四花ノ總狀ナレドモ花軸短縮シテ繖形ヲ呈シ嫩葉ト共ニ出デ、花芽鱗片ハやまざくらヨリ短クシテ反曲スルコト少シ。小梗ハ短クシテ直ナリ。花ハ徑3-4.5cmアリテ淡紅紫色ヲ呈ス。萼筒ハ無毛筒狀。花瓣ハ平開シ闊大ニシテ圓形ニ近ク花容やまざくらニ比シテ濃色豐艶ノ觀アリ。四月開花シ七月旣ニ結實シテ黑紫色ヲ呈ス。核果ハ球形、長サ11-13mmヲ算ス。和名ハ大山櫻ニシテ大ナルやまざくらノ意ナリ、是レ本來ノ名稱ナリ、故ニ更ニ之レヲえぞやまざくら或ハべにやまざくらト云フハ贅事ナリ。

→ さくいん

やへざくら

一名　ぼたんざくら

Prunus donarium *Sieb.*
(=P. Lannesiana *Wils.*)

觀賞品トシテ各地ノ庭園ニ栽培セラルル落葉喬木ニシテ幹ハ直立シ樹皮粗鎚ナルヲ常トス、枝ハ粗直强健ニシテ斜上シ老樹ニ在テハ擴散ス。葉ハ有柄互生シ倒卵形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ重鋸齒アリテ毛ナシ、新葉ハ多クハ多少赤褐色ヲ帶ビ芒狀鋸齒アリ、葉柄ノ上部ニ腺アリ。一般ニ四月末前後ニ開花シ枝上ニ滿チ或ハ新葉ト共ニ花サキ或ハ新葉ニ先ダチテ開ク。花ハ通ジテ大形、多クハ重瓣ニシテ下垂シ淡紅色ニシテ色ニ濃淡アリ或ハ殆ンド白色ナルアリ或ハ帶黃綠色ナルアリテ極メテ華麗ナリ。多クハ花軸短ク基部ニ謝落性ノ芽鱗片ヲ具ヘ、花梗ハ通常長ク花軸ト共ニ毛ナシ。萼筒短ク萼片ハ五ニシテ毛ヲ帶ビズ。花瓣凹頭廣狹アリ。多雄蕊ノ者少雄蕊ノ者無雄蕊ノ者アリ。子房ハ時ニ花柱ヲ連ネテ多少綠葉化スルコトアリ。多クハ果實ヲ生ゼズ。園藝的變種多ク此等ヲ總稱シテさとざくら(里櫻)ト云フ、卽チ人家ニ栽植セラレアルさくらノ意ナリ。

第1315圖



いばら科

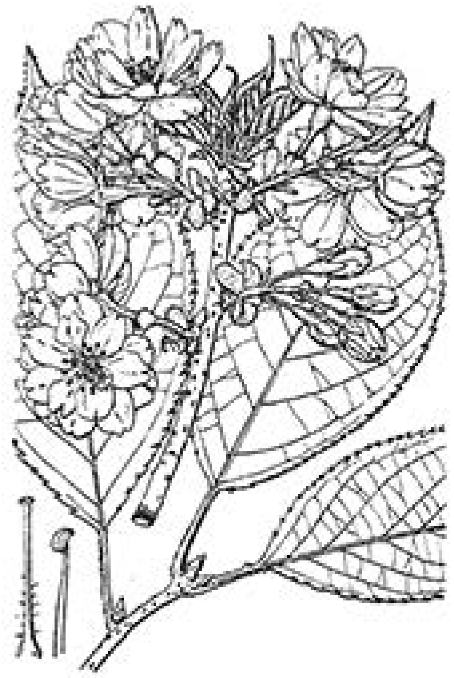
なでん

一名　ちゃわんざくら

Prunus Sieboldi *Wittm.*

野生ナク獨リ觀賞品トシテ人家ニ栽植セラルル落葉花樹。枝ハ粗大ニシテ上向シ、暗褐色ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シ、倒卵形ニシテ急殺セル鋭尖頭ヲ有シ、葉緣ニ重鋸齒アリ、葉裏密毛ニ掩ハレ、支脈ハ中脈ノ兩側各八九條アリ、長サ凡10cm内外、幅凡7cm内外、葉質稍厚シ。葉柄ハ長サ凡1.5cm、細毛幷ニ小腺體アリ。四月二乃至四花ヲ略ボ繖形狀ニ出シ或ハ短キ花軸アル者アリ、花ハ徑4cm許、花瓣ハ相重リテ半重瓣花ヲ成シ瓣數凡ソ十二箇許アリ、廣橢圓形ニシテ凹頭ヲ有シ淡紅紫色ヲ呈シ枝上ニ滿開シテ美ナリ。萼・花梗共ニ毛多シ。多雄蕊・一雌蕊ヲ有シ、花柱ニ疎毛アリ。稀ニ球形ノ核果ヲ結ビ熟シテ紫黑色、眞直ナル粗小梗ヲ有ス。和名なでんハ南殿ニ基ヅク、是レ花戶ノ稱呼ニシテ里櫻中他ニ同名ノ品種アレドモ其レトハ別ナリ、茶碗櫻ハ駿河御殿場邊ノ方言ニシテ蓋シ其花形ニ基ケル名ナラン。

第1316圖



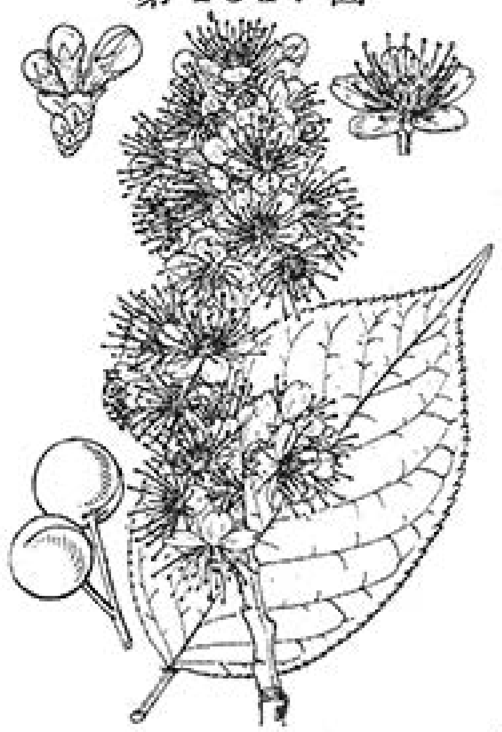
いばら科

しなみざくら (櫻桃)

Prunus pseudo-cerasus *Lindl.*
(=P. pauciflora *Bunge.*)

支那原產ノ落葉灌木ニシテ明治十年頃我國ニ渡來シ今邦內ノ人家ニ栽植セラル。樹ノ高サ2-3m許ニ達シ、基部ヨリ叢生シテ氣根ヲ發生スル特性アリ。葉ハ有柄互生シ、倒卵形又ハ倒卵狀橢圓形、圓底、急鋭尖頭、邊緣ハ重鋸齒ヲ成シ、兩面殆ド無毛ナリ。花ハ葉ニ先ダチテ枝上ニ群着シテ開キ、淡紅色ニシテ繖形狀ヲ呈ス。萼ハ倒卵狀球形ニシテ有毛。花瓣ハ五片、平開シ、橢圓形ニシテ凹頭ナリ。雄蕊ハ多數ニシテ花瓣ト同長、黃葯ヲ有ス。核果ハ橢圓狀球形ニシテ長サ13mm内外アリ長柄ヲ有シ、紅色ニ熟ス。和名ハ支那實櫻ノ意ナリ。

第1317圖



いばら科

第1318圖

いばら科



ちゃうじざくら

一名　めじろざくら

Prunus apetala *Franch. et Sav.*

本州中部ノ山地ニ生ズル落葉小喬木、高サ4m内外。葉ハ互生シ倒卵狀橢圓形ニシテ長サ5cm内外、有尾鋭尖頭ヲ成シ、稍缺刻狀ノ整正鈍鋸齒ヲ刻ミ、底部ハ稍圓ク、短柄アリ。質多少厚ク、鮮綠色ヲ呈シ、兩面ハ葉柄ト共ニ短軟毛ヲ密布ス。早春、葉尙舒ビザル前ニ開花ス。小ナル繖形花序ヲ成シテ下垂シ、二三花ヨリ成リ花軸ハ極メテ短シ。花ハ長サ15mm内外、萼筒ハ筒狀、下端僅ニ膨脹シ、外面紅染シテ短毛ヲ布ク。花瓣ハ萼ニ比シテ甚ダ小形、倒卵形ニシテ嚙痕ヲ有シ、淡紅色ヲ呈スレド顯著ナラズ。花柱ハ下半部ニ鬚毛ヲ有ス。核果ハ球形ニシテ黑熟ス。和名ハ丁子櫻ノ意ニシテ其花形ニ基ク。目白櫻ハ其帶白色小形花ノ形容ニ基キ名ケタルナリ。學名ノ種名 apetala (無瓣)ハ花瓣ノ謝落セシ標品ヲ見テ之レヲ無瓣花ト誤解シ乃チ此語ヲ用キシモノナリ。

第1319圖

いばら科



みねざくら

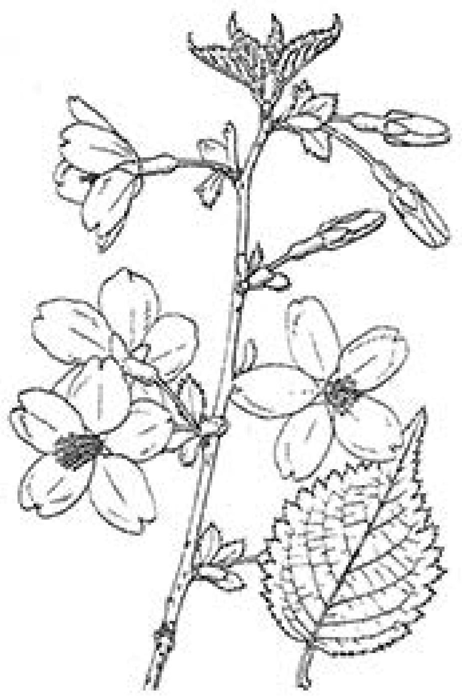
一名　たかねざくら

Prunus nipponica *Matsum.*

中部以北ノ高山帶ニ生ズル落葉ノ喬木・亞喬木或ハ灌木様本ニシテ枝條ハ紫褐色ナリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、葉柄ハ細クシテ毛ナク上部ニ徵小ナル二腺アリ、葉片ハ倒卵狀橢圓形或ハ倒卵形ニシテ長サ5cm内外、有尾鋭尖頭、葉緣ニ重鋸齒ヲ有シ、質薄クシテ多クハ無毛ナリ。五-六月頃、融雪後間モナク赤褐色ノ新葉ト共ニ淡紅色可憐ノ花ヲ開ク。花序ハ繖形狀或ハ繖房様ヲ呈シ二-三花ヨリ成リテ毛ナク、芽鱗ハ短クシテ赤褐色ヲ呈ス。花軸ハ短ク或ハ不明、花梗ハ細クシテ長シ。萼筒ハ無毛狹筒形、萼片ニハ細鋸齒アリ。花冠ハ正開セズ、其質やまざくらニ類シ白色淡紅采、雄蕋ハ多數、雌蕋ハ一箇ニシテ花柱ハ全ク無毛。八月既ニ小球狀ノ核果ヲ結ビ黑熟ス。和名ハ嶺櫻又ハ高嶺櫻ノ意ナリ。

第1320圖

いばら科



まめざくら

一名　ふじざくら

Prunus incisa *Thunb.*

本州中部ノ山地特ニ富士山幷ニ相州箱根山ニ多ク生ズル落葉小喬木或ハ喬木。高サ3-5m。葉ハ互生、短柄、小形ニシテ長サ3cm内外、卵狀廣橢圓形或ハ菱狀倒卵形或ハ倒卵狀廣橢圓形ニシテ鋭尖頭、稍心臟底、邊緣ニハ整正ノ缺刻狀重鋸齒ヲ列ス。兩面ニハ短毛散生シ、多少薄質ナリ。四-六月頃、葉ノ未ダ舒ビザル前ニ繖房花序ヲ成シテ一-三花ヲ着ケ基部ニ芽鱗ヲ具フ。花徑1.5cm内外、萼ハ紅色ヲ帶ビ筒狀、花瓣ハ廣橢圓形ニシテ淡紅色ヲ呈シ先端凹痕アリ。多雄蕋、一雌蕋アリ。核果ハ小球形ニシテ六月頃紫黑色ニ熟ス。稀ニ花瓣白ク其他ノ諸部ハ綠色ニシテ紅暈ナキ者ヲ見ル、之レヲりょくがくざくら(綠萼櫻)一名みどりざくら (var. Yamadei *Makino*)ト云フ。和名豆櫻ハ小形ノさくらノ意。富士櫻ハ富士山ニ多キ故名ク。

ちょうじざくら　めじろざくら
みねざくら　たかねざくら
まめざくら　ふじざくら

→ さくいん

いぬざくら

Prunus Buergeriana *Miq.*

山野ニ生ズル落葉灌木。樹皮ハ暗灰色ニ稍光澤アリ、小枝ハ灰白色ヲ呈ス。葉ハ倒卵狀長橢圓形又ハ長橢圓形、鋭尖頭、楔底、長サ6-10cm、幅2.5-3.5cm、兩面殆ド無毛ナレドモ時ニハ下面中脈ニ沿テ鬚毛ヲ生ズルコトアリ、邊緣ニハ細鋭鋸齒アリ。花穗ハ二年生枝ニ側生セル總狀花序ニシテ多數ノ有梗小白花ヲ綴リ四月新葉ノ時開キ花序ノ基部ニ葉ヲ有セズ。花軸及ビ花梗ニ密毛アリ。萼ハ廣鐘形ヲ成シテ五尖裂シ裂片ハ卵形ニシテ腺緣ヲ有シ雄蕋ト共ニ宿存ス。花瓣ハ平開シ五片ニシテ倒卵狀圓形、雄蕋ハ十二-二十アリテ少シク花瓣ヨリ超出ス。核果ハ球形ニシテ稍鋭頭ヲ成シ熟スレバ初メ帶黃赤色ナレドモ遂ニ紫黑色ヲ呈スルニ至ル。和名犬櫻ハさくらニ類シテ非ナル故斯ク云フ。

第1321圖

いばら科



うはみづざくら

一名　とんがうざくら　古名　ははか

Prunus Grayana *Maxim.*

山野ニ生ズル落葉喬木、高サ10m内外ニ達シ、樹皮ハ褐紫色ヲ呈ス。枝上ノ小枝ハ晩秋初冬ノ落葉直後ニ多クハ脫落スルノ特徵アリ、故ニ其脫痕ハ枝上ニ結節ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シ橢圓形ヲ呈シ、尾端ヲ成セル急鋭尖頭、圓底、長サ6-9cm、幅3-5cm許、幼時ニハ葉脈ニ毛アレドモ長ズレバ殆ド無毛ト成リ、葉緣ニ芒尖細鋸齒アリ、乾ケバ淡質ヲ呈ス。四五月ノ候、小枝端ニ長サ10cm、幅2cm内外ノ總狀花序ヲ成シテ多數ノ有梗小白花ヲ攅簇シ開ク。萼ハ廣鐘形ヲ成シ無毛ニシテ淺ク五裂シ裂片ハ小形全緣三角狀、内面ニ絨毛アリ、雄蕋ト共ニ花托ヨリ謝落ス。花瓣ハ五片倒卵形ニシテ平開シ後背反ス。雄蕋ハ多數ニシテ花瓣ヨリ長シ。核果ハ橢圓狀球形鋭頭、初メ黃熟シ後黑熟シテ長サ 6-7mm アリ、尙未熟綠色ノ者ヲ鹽藏シ食料トス。和名うはみづざくらハ元來うはみぞざくら(上溝櫻)ノ轉訛ナリ、龜トノ時此材ヲ用ウ、上面ニ溝ヲ彫ル故ニ上溝ト云、古名ノははかハ時ニ山ざくらノ名トスルコトアリ。とんがうざくらハははかガほうかト成リ次ニほうごうざくらト成リ次ニ此とんがうざくらト訛リシモノナリ。

第1322圖

いばら科



えぞのうはみづざくら(稠梨)

Prunus Padus *L.*

北海道・樺太ノ山野ニ自生スル落葉喬木ナリ。樹皮ハ黑褐色、一年生枝ハ多ク平滑ナリ。葉ハ倒卵狀橢圓形、急鋭尖頭、楔狀鈍底又ハ圓底、邊緣ハ細鋸齒、兩面無毛、長サ4-10cm、幅3-7cm内外アリ。五月ノ候、小枝端ニ總狀花序ヲ成シテ有梗ノ小白花ヲ攅簇シ開ク。萼ハ鐘形、無毛、五淺裂シ、裂片ハ卵形ニシテ腺緣ナリ。花瓣ハ平開シ、五片、白色ニシテ圓形。雄蕋ハ多數アリテ花瓣ヨリ短シ。核果ハ球形ニシテ黑熟ス。本品ハ概形うはみづざくらニ似タレドモ葉ハ支脈多クシテ鋸齒著シク小ク花瓣ハ雄蕋ヨリ超出シ萼裂片ハ卵形ニシテ稍大ナルヲ以テ異ナリ。核果ハ球形ニシテ黑熟ス。あいぬハ其樹皮ヲ藥用トシ又茶ノ代用トス。和名ハ蝦夷の上みづざくらノ意ナリ。

第1323圖

いばら科



いぬざくら
うわみずざくら　こんごうざくら
えぞのうわみずざくら

第1324圖



いばら科

しおりざくら

一名　みやまいぬざくら

Prunus Ssiori *Fr. Schm.*

北部ノ山地ニ生ズル落葉喬木。高サ10m内外。幹ハ直立シ樹皮ハ帶紫褐色ヲ呈シ縦裂ス。葉ハ互生、有柄、長楕圓形或ハ倒卵狀長楕圓形、長サ10cm内外、急ニ鋭尖頭ト成リ、底部ハ明瞭ナル心臟形ヲ呈シ、葉縁ニハ整正ノ刺狀細鋸齒ヲ有シ、質稍厚シ。葉柄ノ上部ニ二腺アリ。六月頃、新條頂ニ長サ12cm内外ノ總狀花序ヲ着ク。花ハ小ニシテ徑7-8mm、白色ニシテ多クハ僅ニ黃暈、萼ハ淡綠色ニシテ短鐘狀ヲ成シ五裂。花瓣ハ五片アリ、圓形ニシテ平開ス。多雄蕋一雌蕋。花後扁壓ノ小球狀核果ヲ結ビ秋ニ入リテ黑熟ス。和名ハ本種ノあいぬ名ニ基ヅキ、學名モ亦同義ナリ。うはみづざくらニ近ケレドモ其分布ハ同種ヨリハ高處ニ位シ又葉大ニ葉底明ニ心臟形ヲ成スニヨリ兩者ノ區別自ラ分明ナリ。

第1325圖



いばら科

りんぼく

一名　ひひらぎがし・かたざくら

Prunus spinulosa *Sieb. et Zucc.*

暖地ノ山地ニ多キ常綠喬木。高サ5m内外、樹皮ハ黑褐色、剝離セズ。葉ハ有柄、互生、枝條ニ着ケル樣ハしひのきニ似タリ、長楕圓形或ハ卵狀楕圓形、長サ5cm内外、先端ハ急ニ尖リテ短尾ヲ成シ、葉底ハ廣楔形、邊縁波狀ヲ呈シ、表面光澤アリテ革質深綠色ナリ。大樹ノ葉ハ全邊ナレドモ、幼樹或ハ氣條ノ葉ハ長芒アル鋭鋸齒縁ナリ。葉柄ノ頂部ニハ本屬ノ特徴タル蜜腺二箇ヲ存ス。十月ニ入リテ葉腋ニ總狀花序ヲ單出シ小白花ヲ開ク。花序ハ穗樣ニシテ葉ヨリモ短シ。花ハ短小梗アリ、萼筒ハ短廣ナル倒圓錐形。花瓣ハ圓形ナレド小形ニシテ著シカラズ。核果ハ廣楕圓形、長サ7-8mm、先端尖リ、年ヲ越エテ黑熟ス。和名ハ本種ヲ誤リテ橉木ニ宛テシニ基ヅク。ひひらぎがしハ刺狀齒アル葉ヲひひらぎニ擬シ樹ヲかしニ比セシナリ。堅櫻ハさくらニ類シテ材堅ケレバナリ。

第1326圖



いばら科

ばくちのき

一名　びらん・びらんじゅ

Prunus Dippeliana *Miq.*

(=P. macrophylla *Sieb. et Zucc.* non *Poir.*)

暖地ニ生ズル常綠喬木ニシテ往々大樹ト成リ、樹皮ハ灰褐色、鱗片ト成リテ脱落シ、其幹膚ハ紅黃色ヲ呈ス。葉ハ大ニシテ有柄互生シ、長サ10-20cm、長楕圓形、鋭尖頭、鋭腺齒ヲ刻ミ、革質ニシテ無毛、表面深綠色ヲ呈シ、裏面淡色葉脈隆起ス。葉柄ノ上部ニ兩腺アリ。九月頃、葉腋ニ葉ヨリ短ク短梗ノ白花密集セル穗狀樣總狀花序ヲ出ダス。花ハ小形ニシテ萼片五、花瓣五、雄蕋ハ多數ニシテ花瓣ヨリ長シ。果實ハ初メ歪卵形ニシテ次年ノ初夏ニ楕圓形ト成リテ成熟シ紫黑色ヲ呈ス(圖ノ者ハ未熟實)。葉狀さくらトハ違シト雖ドモ葉柄上ノ蜜腺ヲ見レバ其近緣タルヲ察知スベク敢テ他ノ常綠樹ト誤ルコトナシ。葉ヨリ藥用ノばくち水ヲ採ル。葉裏細毛アル變種ヲうらげばくちのき (var. infra-velutina *Makino*) ト云フ。和名 博打の木ハ博奕ノ時不意ニ金錢ヲ失フヲ其樹皮ノ時ナラズ脱離スルニ喩ヘシ稱ナリ。びらん又ハびらんじゅハ印度ノ毘蘭樹 (枇蘭樹、毘嵐) ト思惟セシモノナレドモ固ヨリ非ナリ。

しうりざくら　みやまいぬざくら　しおりざくら
りんぼく　ひいらぎがし　かたざくら
ばくちのき　びらん　びらんじゅ

→ さくいん

はまなし

誤稱　はまなす

Rosa rugosa *Thunb.*

第1327圖



いばら科

關東以北ノ海濱砂地ニ生ズル落葉灌木ナレドモ、又觀賞品トシテ庭園ニ栽培セラル。高サ1-1.5m、地下ノ傍枝ニ由テ繁殖シ、枝條ニハ刺ヲ密生シ花枝ニハ氈毛密布ス。葉ハ互生シ羽狀複葉。小葉ハ五-九、楕圓形又ハ卵狀楕圓形、鈍頭狹底、長サ2-3cm、幅1-2cm、鋸齒緣、上面ハ皺縮、無毛、下面ハ葉柄ト共ニ氈毛密布ス。托葉ハ大形、葉狀ニシテ其過半部葉柄ニ沿着ス。花ハ紅色(稀ニ白色)ヲ呈シ大ニシテ徑6-8cm、單生又ハ二-三出、枝梢ニ開ク。萼筒ハ稍球形無毛、萼片ハ綠色ニシテ披針形ヲ呈シ長尾頭ヲ成シ氈毛ヲ密生シ花瓣ヨリ短シ。花瓣ハ紅色ニシテ五、廣倒心臟形ニシテ佳香アリ。雄蕋多數黃色。花後扁圓ニシテ大ナル僞果ヲ結ブ、美麗ニ赤熟シテ刺ナク其肉質部ヲ小兒採リ食フ。根皮ハ染料トナル。和名ハ濱梨ノ意ニシテ濱茄子ノ意ニ非ズ、濱梨ハ其小兒ノ食スル圓キ果實ニ基キ、濱なすハ東北人しヲすト發音スルヨリ生ゼシ稱ナリ。漢名　玫瑰(誤用)

たかねばら

Rosa acicularis *Lindl.* var. nipponensis *Hook. fil.*

第1328圖



いばら科

中部ノ高山向陽ノ地ニ生ズル落葉灌木。高サ1-2m、枝條ハ平開シ痩長ニシテ紅褐色ヲ帶ビ細キ刺ヲ生ズ。葉ハ奇數羽狀複葉。小葉ハ三-五對、楕圓形ニシテ兩端圓形ナル者多ク、薄質ニシテ無毛、邊緣刺狀鋸齒アリ。中脈裏面ハ葉柄及葉軸ト共ニ刺アリ。托葉ハ長楕圓形ニシテ葉柄ニ沿着シ腺毛緣ナリ。七月、枝端ニ大ナル花ヲ單生ス。花ハ徑4cm内外、淡紅色ヲ呈シ容色優美ナリ、萼片ハ細クシテ上部往々葉狀ヲ呈シ内面ニハ氈毛ヲ布ク。花瓣ハ廣倒卵形ニシテ殆ド平開ス。黃色ノ多雄蕋アリ。僞果ハ洋梨子狀楕圓形、長サ15mm内外、紅色ヲ呈シテ平滑、頭部ニ萼片ヲ宿存ス。和名ハ高嶺薔薇ノ意ナリ。

かうしんばら (月季花)

一名　ちゃうしゅん

Rosa chinensis *Jacq.*

第1329圖



いばら科

支那原產ノ常綠直立灌木ニシテ往時我邦ニ渡來シ今ハ通常庭園ニ栽植シテ花ヲ賞ス。枝條ハ綠色ニシテ直立シ圓柱形ニシテ中ニ白髓多ク、三稜狀ヲ呈セル尖刺散在ス。葉ハ互生シ羽狀複葉。小葉ハ三-五、短柄アリ、楕圓形或ハ長楕圓形或ハ長卵形ニシテ鋭頭、鈍底、鋭鋸齒アリ、長サ3-9cm許、上面ハ稍光澤深綠色嫩葉ハ紅紫色ヲ呈ス、下面ハ白色ヲ帶ブ。托葉ハ狹長ニシテ葉柄ノ基部ニ沿着シ上部ハ錐狀ヲ成シテ離在シ腺緣ナリ。花ハ單生、又ハ少數ニシテ房狀花序ヲ成シ、單瓣又ハ重瓣、紅紫色ヲ常トシ又淡紅色ノ者アリテ時々花ヲ出ス事アレドモ其最モ能ク發ラク花期ハ五月ナリ。萼筒ハ楕圓形ニシテ平滑、萼片ハ三稜狀披針形ニシテ長尾狀鋭尖頭、淡綠色ニシテ内面ニ白氈毛ヲ布キ毛緣ヲ有ス。花瓣ハ倒卵狀圓形ニシテ基部ハ白色。黃色ノ多雄蕋アリ。僞果ハ球形赤色ニ熟シ強キ梗アリ。和名庚申ばらハ元來ハかうしんばなナリシナリ、此品四時ニ開花ス故ニ斯ク云フ、然シ庚申ハ隔月ニ在レド此處ハ四季ノ意トス。ちゃうしゅんハ長春花ノ漢名ヨリ出デシ名ニシテ年中月ヲ逐テ花サクトテ斯ク云フ。

はまなし　はまなす
たかねばら
こうしんばら　ちょうしゅん

第１３３０圖

いばら科



さんせうばら
Rosa hirtula *Nakai.*
(＝R. microphylla var. hirtula *Regel*; R. Roxburghii *Tratt.*)

山地ニ自生スル落葉灌木或ハ喬木（幹徑10cmヲ超ユルアリ）ニシテ相州箱根山ニ多シ。幹ハ高サ1–6m許ニシテ多ク分枝シ、多數ノ刺ヲ有ス。葉ハ奇數羽狀複葉。小葉ハ六–八對、楕圓形、鋭頭又ハ鈍頭、鈍底又ハ鋭底、長サ1.5–3cm、幅7–15mm、邊緣ハ小鋭鋸齒、兩面微毛ヲ帶ブ。花ハ小枝上ニ單生シテ初夏ニ開キ、淡紅色ニシテ徑4–6cm、花梗ニ刺多シ。萼筒ニ刺多ク、萼片ハ卵形、長尾頭、內面ニ氈毛密生。副萼片ハ廣卵形無毛、不規則ニ裂ク。花瓣ハ五片、廣倒心臟形ナリ。多雄蕋黃色。僞果ハ廣球形ニシテ刺多シ。此種ハ我邦、否、世界ノ本屬諸種ノ中ニテ蓋シ最大ナル幹ヲ有スル者ナラン。和名山椒薔薇ハ其葉さんせうニ似タル故云フ。

第１３３１圖

いばら科



いざよひばら
Rosa hirtula *Nakai* var. glabra *Makino.*
(＝R. microphylla var. glabra *Regel*; R. Roxburghii *Tratt.* var. plena *Rehd.*)

觀賞落葉灌木ニシテ全株無毛、刺ハ葉本ニ双生ス。葉ハ互生シ七–十五小葉ヨリ成ル羽狀複葉ニシテ小葉ハ楕圓形、鋭頭又ハ鈍頭、圓底、鋭鋸齒緣。托葉ハ披針形ニシテ鋸齒緣ヲ成ス。花ハ初夏ニ開キ、紅紫色ニシテ小枝上ニ單生シ徑6cm內外アリさんせうばらノ花ニ似テ重瓣ヲ成シ瓣多數ニシテ密簇ス。而シテ常ニ其一方ニ缺處アルニ由リ十六夜（いざよひ）ノ名ヲ得タリ。萼筒ニハ小刺密生シ萼片ハ卵形、副萼片ハ廣卵形ニシテ絨毛ヲ布ク。果實ヲ結バズ。此種野生ナク唯栽培品ヲ見ルノミ。

第１３３２圖

いばら科



なにはいばら（金櫻子）
Rosa laevigata *Michx.*
(＝R. sinica *Murr.*〔non *L.*〕)

四國・九州ニ自生アレドモ通常觀賞品トシテ培養セラルル常綠ノ藤本樣灌木。莖ハ長ク延ビ登攀性、無毛ニシテ刺アリ。葉ハ三小葉ヨリ成ル複葉。小葉ハ短柄アリ、楕圓形又ハ卵狀楕圓形、鋭頭、鈍底、細鋸齒緣、長サ2–4cm、幅1–2cm、兩面無毛ニシテ上面光澤アリ。花ハ大ニシテ初夏ニ開キ白色ニシテ側生ノ小枝端ニ獨在シ徑5–7cm、花梗及ビ萼筒ニ開出セル刺多ク生ズ。萼片ハ綠色卵形、尾頭、往々小葉狀ヲ成ス。花瓣五片ニシテ平開シ廣闊ナル倒心臟形ヲ呈ス。雄蕋ハ多數ニシテ平盤ノ周圍ニ生ジ黃葯ヲ有ス。花ノ中央ニ圓形ニ集合シテ壓扁セラレシ柱頭アリ。僞果ハ楕圓形ニシテ開出セル刺多ク黃色ニ熟ス。變種ニ淡紅色ノ品アリテはとやばら（var. rosea *Makino*）ト云フ、稀ニ之レヲ見ル。又白色ニシテ紅暈アル者アリあけぼのなにはいばら（var. alborosea *Makino*）ト云フ、是レ亦普通品ナラズ。和名ハ難波薔薇ノ意ナリ、多分往時大阪ノ植木屋ヨリ世ニ弘リシトテ斯ク云フナラン。

さんしょうばら
いざよいばら
なにわいばら

→ さくいん

もっかうばら（木香）
Rosa Banksiae *R. Br.*

支那原產ノ攀登性灌木ニシテ享保年間ニ渡來シ今ハ往々庭園ニ栽培セラル。幹ハ褐色ニシテ高サ 4m 內外ニ成長シ略ボ藤蔓狀ヲ成シテ分枝シ、枝ハ無毛無刺。葉ハ互生シ、三–五小葉ヨリ成ル羽狀複葉ニシテ上面滑澤、下面下部ニ毛アリ。小葉ハ楕圓形又ハ長楕圓形ニシテ短柄ヲ有シ、鋭頭、鈍底、細鋸齒緣ヲ成ス。托葉ハ狹線形ニシテ後謝落ス。五月ノ候、花ハ枝端ニ疎ナル繖房狀花序ヲ成シテ盛ンニ開綻シ、淡黃色又ハ白色ノ重瓣花ヲ開キ白花ノ者芳香ヲ有シ、黃花ノ者ハ不ラズ。萼ハ無毛、筒部ハ半球形、裂片ハ三角狀卵形、鋭頭、內面ニ白色ノ氈毛ヲ密生ス。果實ヲ結バズ。和名ハ漢名木香ノ音ナリ。

第１３３３圖

いばら科



のいばら（野薔薇）
Rosa multiflora *Thunb.*
(＝R. polyantha *Sieb. et Zucc.*)

原野河邊ノ地ニ多ク或ハ山地ニ生ズル落葉ノ小灌木。莖ハ傾上或ハ直立シテ叢ヲ成シ、多クハ無毛、高サ2m內外ニ達ス。枝ニ尖刺多シ。葉ハ互生シ羽狀複葉ニシテ小葉ハ二–四對、楕圓形又ハ廣卵形、鋭頭、鈍底又ハ狹底、鋸齒緣、長サ2–3cm內外、上面無毛光澤ナク下面ニ細毛ヲ生ズ。托葉ハ披針形ニシテ剪裂シ軟毛アリテ下半部葉柄ニ沿着ス。花ハ枝端ニ圓錐花序ヲ成シテ攅簇シテ開キ、花徑2cm內外、白色或ハ淡紅色ヲ帶ビ佳香アリテ初夏ニ開ク。花梗ハ無毛又ハ少數ノ腺毛アリ。萼筒ハ平滑、萼片ハ披針形ニシテ絨毛密生シ背反ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ心臟形又ハ廣倒卵形、凹頭ナリ。黃色ノ多雄蕋アリ。僞果ハ小形ニシテ多數果穗ニ着キ球形ニシテ赤熟シ外面光澤アリ、落葉後尙存ス、之レヲ營實（漢名）ト稱シ藥用ニ供ス。和名ハ野薔薇ニシテ野外ニ生ズルいばらノ義ナリ、薔薇ヲいばらト云フハ刺アルヨリ云ヒ、いばらハ元來ハ刺アル灌木ノ總稱ナリ。

Thunberg 氏著『植物志』中本種ニ就テノ記載文ハ何等ノ非ナシ故ニ其學名ハ同氏所命ノ者ヲ用ヰテ何等不可ナシ。

第１３３４圖

いばら科

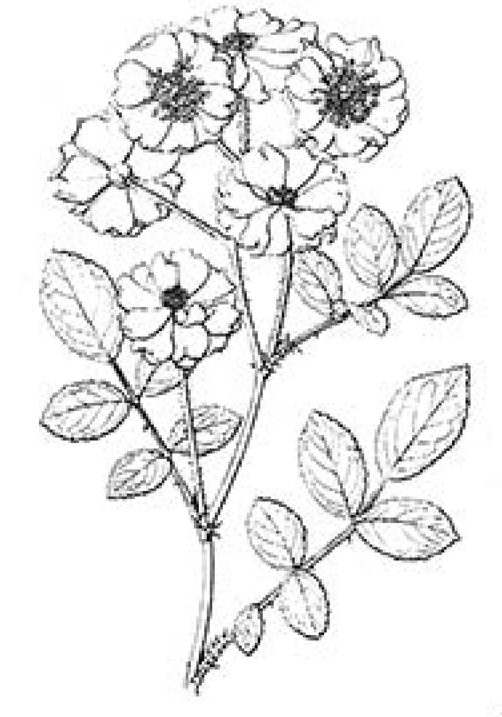


さくらばら
Rosa multiflora *Thunb.* var. platyphylla *Thory.*
(＝R. Thoryi *Tratt.*)

蓋シのいばらヲ母種トシテ生レタル品種ニシテ幹ハ長ク延ビテ分枝シ、多少藤蔓性ヲ呈セル落葉灌木ニシテ往時ヨリ人家ニ栽培セラレ、往々墻ニ依ラシム。葉ハ互生シ羽狀複葉ニシテ小葉ハ五–七箇、楕圓形ニシテ多少毛ヲ有シ葉緣ニ細鋸齒アリ。托葉ハ剪裂緣ヲ有シ葉柄本ニ沿着ス。初夏、枝頂ニ圓錐花序ヲ出シ、紅紫色ノ花ヲ攅簇シテ開キ頗ル美ナリ。花梗並ニ花軸ニ腺毛アリ。花徑凡3cm許アリ。萼片ハ反曲ス。花瓣ハ重瓣ナリ。雄蕋ハ多數ニシテ黃色ナリ。柱頭叢ハ低クシテ花心ニ在リ。和名櫻薔薇ハ其花姿ニ基ヅク。

第１３３５圖

いばら科



もっこうばら
のいばら　のばら
さくらばら

第1336圖

いばら科



てりはのいばら

一名　はひいばら

Rosa Wichuraiana *Crep.*

山野或ハ海濱地ニ自生スル匍匐性ノ落葉灌木ニシテ枝條無毛疎ニ鉤刺アリ。葉ハ互生シ羽狀複葉ニシテ小葉ハ二-四對、楕圓形・卵形又ハ卵狀圓形、鈍頭又ハ鋭頭、鋸齒緣、長サ1-2cm、幅1cm內外、兩面無毛ニシテ表面ニハ光澤ヲ有ス。托葉ハ葉柄ニ沿着シ腺鋸齒ヲ有ス。概形のいばらニ似タルモ小葉ハ短小形、表面ニ光澤アルヲ異點トス。花ハ六月ニ開キテ白色ヲ呈シ、枝端ニ一乃至數箇アリテ短花穗ヲ成シ、花徑3cm許アリ。萼筒ハ無毛、萼片ハ卵狀披針形ニシテ外面ハ殆ド無毛ナレドモ內面及ビ緣部ニ氈毛ヲ密生ス。花瓣ハ五片、平開、倒心臟形或ハ凹頭廣楔形ナリ。雄蕋ハ多數ニシテ黃色ナリ。僞果ハ卵狀球形、長サ15mm內外、赤熟シ、表面滑澤ナリ。和名照葉の薔薇ハ其葉面ニ光澤アルヨリ云ヒ、這薔薇ハ其莖匍匐セルヨリ云フ。

第1337圖

いばら科



ふじいばら

Rosa fujisanensis *Makino.*

富士箱根ノ向陽ノ山地ニ多キ落葉灌木。枝梗强剛ニシテ枝多シ、處々ニ眞直ノ刺ヲ生ジ、幹ハ往々徑10cmヲ超ユル者アレドモ高サハ比較的低クシテ 2m 內外ニ達スルニ過ギズ。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉、小葉ハ多クハ三對、廣楕圓形ニシテ稍革質、光澤アリ、邊緣ニハ鋭剛鋸齒ヲ具フ。夏日、枝端ニ圓錐花叢ヲ着ケテ白花ヲ開ク、花徑2.5cm許ニシテ容姿典雅ナリ。萼ニハ腺毛ナク、紅紫色ヲ呈ス。花瓣ハ五片平開シ倒三角狀心臟形ニシテ凹頭。雄蕋多數、黃色ヲ呈ス。晩秋ニ入リテ僞果紅熟ス、球形ニシテ徑1cm許、表面全ク平滑無毛、頂ニ花柱ノ殘骸ヲ留ム。和名ハ富士薔薇ニシテ富士山ニ多キヨリ名ク。

第1338圖

いばら科



やぶいばら

一名　にほひいばら

Rosa Onoei *Makino.*

諸國ノ山地林叢ノ中ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ2-3m許アリ。幹ハ痩長ニシテ時ニ稍攀緣シ綠色無毛ニシテ鉤狀ノ刺ヲ散生ス。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉、小葉ハ二-三對、平開シ卵形ニシテ1-2cm、鋭尖頭、表面深綠色ニシテ稍光澤アリ。頂小葉ハ側小葉ニ比シテ著ニ長ク狹長卵形ヲ呈シ上半ハ長ク漸尖ス。六月ノ候、莖頂ニ白色ノ少數花ノ繖房花序ヲ着ク。花ハ徑1.5cm。萼ニハ毛茸ト共ニ腺毛ヲ混ズ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ倒卵形ニシテ往々邊緣ニ紅暈ヲ生ジ芳香アリ。雄蕋ハ多數ニシテ黃色ヲ呈ス。僞果ハ卵圓形ニシテ小サク赤熟シ、萼片ハ旣ニ落チテ存セズ(圖上ノ果實ハ尙嫩キ者ナリ)。和名藪薔薇ハ林叢中ニ在ルいばらノ意。香薔薇ハ花ニ香氣アルヨリ云フ。

てりはのいばら　はいいばら
ふじいばら
やぶいばら　におういばら

第1339圖

いばら科



われもかう (地楡)

Sanguisorba officinalis *L.*

山野ニ多ク生ズル多年生ノ草本ニシテ高サ 70-100cm許アリ。全株無毛ナリ。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉ヲ成シ一般ニ長柄ヲ具フ。小葉ハ五-十三、長楕圓形又ハ卵狀長楕圓形、鈍頭、稍心臟底、長サ4-6cm、幅15-20mm、齒牙狀鋸齒緣ヲ成ス。托葉ハ葉狀、斜卵形、背反ス。秋日、稍ニ分枝シ枝端ニ直立セル穗狀花序ヲ成シテ暗紅紫色ノ無瓣花ヲ開ク。穗狀花序ハ多數ニシテ短キ圓筒狀ヲ成シ長キ花軸ヲ有ス。花ハ小形、廣楕圓形ノ苞、披針形毛緣ノ小苞ヲ有ス。萼ハ暗紅紫色ヲ呈シ四裂シ、裂片ハ廣楕圓形ナリ。雄蕋四、萼片ヨリ短ク、葯ハ黑色ナリ。心皮ハ一箇。瘦果ハ四角ニシテ宿存萼ヲ有ス。和名ハ吾木香ノ意ト謂フ、元來木香(薔薇屬ノ木香ニ非ラズ)ハきく科植物ニシテ舊ク之レニわれもかうノ名アリ其意ハ我れの木香ナルベシ、而シテ此名其後本品ニ移リシモノ乎或ハ昔時木香ヲ本品ト誤認セシ乎其消息頗ル明瞭ヲ缺グ。

第1340圖

いばら科



ながほのしろわれもかう

Sanguisorba tenuifolia *Fisch.* var. alba *Trautv. et Mey.*

原野ノ稍濕リタル地ニ生ズル多年生ノ草本ニシテ高サ凡60-100cm許アリ。全株無毛。葉ハ互生シ一般ニ長葉柄アリテ奇數羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ五-十五許、線狀長楕圓形、長サ7-8cm、幅10-15mm、無柄或ハ小葉柄アリ、鋸齒緣、稍鋭頭、截底ナリ。托葉ハ葉狀、半心臟形、鋸齒緣。秋日、梢上ニ枝ヲ分チ白色ノ穗狀花序ヲ着ク。花穗ハ長圓筒狀8-9cm、徑1cm內外アリテ一方ニ傾ク。苞ハ篦形、密毛緣。花ハ無瓣、萼ハ四深裂、裂片ハ白色ニシテ卵形ナリ。雄蕋ハ四、萼片ヨリ長ク挺出シ、黑色ノ葯ヲ具フ。瘦果ハ倒卵狀ニシテ有翼ナリ。此一變種ニながぼのあかわれもかう(var. purpurea *Trautv. et Mey.*)アリテ淡紅花ヲ開ク。

第1341圖

いばら科



からいとさう

Sanguisorba hakusanensis *Makino.*

本州中部ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。高サ30-100cm、地下ニハ太キ根莖橫臥ス。莖ハ直立、往々上部分岐シ疎ニ葉ヲ互生ス。葉ハ長柄アリテ奇數羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ五-六對、楕圓形ヲ呈シ、長サ5-9cm、兩端鈍形、短キ柄アリ、邊緣ニ粗鋸齒ヲ刻ミ、無毛ニシテ裏面ハ粉白ナリ。八月、枝端ニ豐大ナル紅紫色ノ穗狀花序ヲ垂ル。長サ往々10cmニ餘リ、次第ニ上部ヨリ開花ス。花梗ニハ密毛ヲ生ズ。萼ハ小サク、筒部ハ卵圓體ヲ成シテ四稜アリ、裂片ハ背反ス。花瓣ヲ缺ク。雄蕋ハ九-十一、長ク花外ニ挺出シ、絲狀ノ花絲ハ扁平ニシテ紅紫色ヲ呈シ、頗ル美麗ナリ。先端ハ急ニ縊レテ黑紫色ヲ呈セル點狀ノ葯ニ接續ス。和名ハ唐絲草ノ意、唐絲ハ唐土(支那)ヨリ渡リシ絹絲ニシテ美ナル花絲ニ基キテ云フ

われもこう
ながぼのわれもこう　ながぼのしろわれもこう　ながぼのあかわれもこう
こばなのわれもこう
からいとそう

第 1342 圖

いばら科



きんみづひき (龍牙草)

Agrimonia Eupatoria *L.*
var. pilosa *Makino.*
(＝A. pilosa *Ledeb.* var. japonica *Nakai.*)

路傍原野ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ高サ50–150cm許、全株ニ毛茸ヲ被ル。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉、小葉ハ大小不齊ニシテ、側小葉ハ數對、大ナル者ハ長楕圓狀披針形ニシテ長サ4–5cm、幅2cm內外、兩面ニ粗毛密生シ、邊緣ハ粗齒牙狀。托葉ハ半心形、不齊鋸齒緣ヲ成ス。夏秋ノ候、梢上分枝シ枝端ニ多數黃色ノ小花ヲ穗狀様ノ總狀花序ニ着ク。花ハ短梗、小苞ハ葉狀細裂。萼ハ倒圓錐形ニシテ五尖裂シ裂片ハ卵形鋭尖頭、裂片ノ基部ニ多數ノ鉤狀毛アリ。花瓣ハ五片ニシテ倒卵形又ハ楕圓形。雄蕋十二。心皮ハ二、閉在。瘦果ハ宿存萼內ニアリ、萼筒ニハ多數ノ鉤狀毛アルヲ以テ能ク他物ニ附着シテ散布セラル。和名ハ金水引ノ意ニシテ瘦長ナル黃花穗ヲ金色ノ水引ニ喩ヘシ者ナリ。

第 1343 圖

いばら科



はごろもぐさ

Alchemilla vulgaris *L.*
(＝A. japonica *Nakai.*)

北地ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ我邦ニ在テハ稀品ナリ。高サ30cm內外ニ達シ、全株絨毛ヲ生ズ。根生葉ハ長キ葉柄(長サ10–20cm)ヲ有シ、稍圓狀腎臟形ヲ成シ、基部ハ深心臟形、淺ク五–七裂、長幅共ニ4–7cm許、裂片ハ圓頭、齒牙狀ノ邊緣ヲ成シ、上下兩面ニ絨毛ヲ密生ス。莖葉ハ小形、短柄ナリ。托葉ハ下部ノ者ハ長楕圓形全邊、上部ノ者ハ倒卵形ニシテ上部鋸齒狀ヲ成ス。夏日、梢上ニ黃綠色ノ小花ヲ聚繖狀房狀花序ニ綴ル。花ハ無瓣、萼ハ鐘形ニシテ四裂、裂片ハ卵形鈍頭又ハ鋭頭、副萼片ハ四、線狀披針形鋭頭、共ニ外面ニ毛ヲ布ク。雄蕋ハ四、小形ニシテ萼片ノ岐部ニ著生ス。心皮ハ一。瘦果ハ革質無毛、和名ハ羽衣草ノ意ニシテ歐洲ニテノ俗名 Lady's-mantle ヲ意譯シテ用キシモノナリ。

第 1344 圖

いばら科



しもつけさう

一名　くさしもつけ

Filipendula multijuga *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ往々花草トシテ人家ニ栽植ス、高サ60–100cm許ニシテ殆ド無毛ナリ。莖ハ直立シ瘦長綠色ニシテ四–五許ノ莖葉ヲ互生ス。葉ハ掌狀ニ五–七尖裂、裂片ハ披針形、鋭頭、邊緣ハ缺刻狀重鋸齒ヲ成ス、長幅凡ソ10–13cm許アリ、上面ハ稍無毛、下面ハ葉脈上ニ徵毛アリ。葉柄ハ瘦長ニシテ大小ノ羽狀小葉ヲ交互ニ排列シ凡六對アリ。托葉ハ披針狀長楕圓形、薄質ナリ。花ハ六七月ニ開キテ淡紅色ヲ呈シ、聚繖狀繖房花序ニ簇集シテ開ク。萼片ハ卵形鈍頭、花瓣ハ三–五、倒卵狀圓形ニシテ時ニ短花爪アリ。雄蕋ハ多數ニシテ花瓣ヨリ超出シ淡紅色ニシテ花絲ハ絲狀ナリ。心皮ハ槪ネ五ニシテ離生。瘦果ハ長楕圓形ニシテ無毛或ハ多少絲毛アリ。一種其葉五深裂シ裂片特ニ狹長ニシテ長尾狀鋭尖頭ヲ有シ支脈多キ者ヲもみぢしもつけ (var. acerina *Makino*) ト云ヒ、葉柄ノ小葉特ニ多數ニシテ密接セルヲはこねしもつけさう (forma hakonensis *Makino*) ト呼ビ、白花ノ品ヲしろばなしもつけさう (var. albiflora *Makino*) ト稱ス。和名下野草ハ花狀しもつけニ似テ草本ナルヨリ云フ。草下野モ同ジ意ナリ。

きんみずひき
はごろもぐさ
しもつけそう　くさしもつけ

→ さくいん

第 1345 圖

いばら科



おにしもつけ

Filipendula kamtschatica *Maxim.*

北地ノ山地ニ自生スル多年生草本。高サ1–2mニ達シ、莖ハ直立シ綠色ニシテ數箇ノ莖葉ヲ互生ス。葉ハ大形、廣卵形、底部ハ心臟形、多クハ五裂シテ掌狀ヲ成ス、裂片ハ三角形又ハ卵狀三角形ヲ成シ、邊緣ハ缺刻狀重齒牙狀ヲ呈シ、上面ハ無毛、下面ハ稍無毛ニシテ唯葉脈上ニ粗毛アリ。葉柄ハ剛强、極メテ小サキ小葉數片ヲ着ク。托葉ハ半心臟形ニシテ鋸齒緣ヲ有ス。夏日、梢上分枝シテ聚繖狀繖房花序ヲ成シ、多數白色ノ小花ヲ密簇シテ開ク。萼片ハ圓狀卵形ニシテ背反シ兩面ニ毛アリ、花瓣ハ倒卵狀圓形ナリ。雄蕋ハ花瓣ヨリ超出シ花絲ハ絲狀ナリ。雌蕋ハ五、腹背ニ毛アリ。瘦果ハ披針狀長楕圓形ニシテ腹背ニ剛毛密生ス。和名ハ鬼下野ノ意ニシテ此類中ノ壯大者ナルヲ表ハセシ名ナリ。世人時ニ之レヲなつゆきさうト云フハ非ニシテ其品ハきゃうがのこノ白花ヲ開ク者ナリ。

第 1346 圖

いばら科



きゃうがのこ

Filipendula purpurea *Maxim.*

未ダ其自生スルヲ見ザレドモ通常庭園ニ栽培セラルル多年生草本ニシテ草狀壯大ナリ。高サ60–150cm、全株無毛。莖ハ直立シ綠色ニシテ紅紫色ヲ帶ビ鈍縱稜アリテ有柄ノ數莖葉ヲ互生ス。葉ハ底部深キ心臟狀ヲ呈シテ深ク掌狀ニ五–七裂シ、裂片ハ狹長卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ邊緣ニハ缺刻狀重鋸齒ヲ列ス。葉柄ハ長クシテ紅紫色ヲ帶ビ柄側ニ通常小葉ヲ有スルコトナキモ偶ニ極細微ノ者ヲ着クルコトアリ。六月、梢ニ小枝ヲ分チ多數ノ紅紫色小花ヲ聚繖狀繖房花序ニ密簇シテ開キ頗ル華美ナリ。萼片ハ卵形、鈍頭、無毛。花瓣ハ卵狀楕圓形又ハ卵狀圓形ニシテ花爪ヲ有ス。雄蕋ハ多數、花瓣ヨリ超出ス。雌蕋ハ三–五ニシテ相接シテ分立シ淡紅紫色ヲ呈シ短花柱アリ。瘦果ハ楕圓形ニシテ粗絲毛ヲ生ズ。一變種ニ白花ヲ開ク者アリ之レヲなつゆきさう(夏雪草ノ意)ト云フ極メテ稀品ナリ。和名ハ京鹿子ノ意ニシテ其美花ニ對シテ名ケシ稱呼ナリ、京鹿子ハ京染(西京染)ノ鹿子絞ヲ云フ。

第 1347 圖

いばら科



こきんばい

Waldsteinia sibirica *Tratt.*

中部以北ノ山地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ匍匐シ先端ニ二三葉ヲ叢生ス。葉ハ長柄アリ三出複葉ニシテ小葉ハ倒卵形、短柄ヲ具ヘ、上半部ハ缺刻狀齒牙緣ヲ成シ側小葉ニアリテハ往々更ニ二深裂ス、質稍厚ク少シク光澤アリ。托葉ハ革質ニシテ莖頂ニ鱗片狀ヲ成シテ宿存ス。夏日葉間ニ花莖ヲ抽クコト10–15cm、一二分枝シテ黃花ヲ開ク。莖上ニ苞葉數片アリテ多クハ三裂ス。萼片五箇、披針形ニシテ尖リ、副萼片五箇ハ之レヨリ小ナリ。花瓣五箇、黃色ニシテ平開シ、花盤ハ平滑ニシテ雄蕋ハ多數アリ。花柱五箇內外。瘦果ハ倒卵形ニシテ有毛。和名ハ小金梅ノ意、金梅草ニ似テ草體小ナルヲ以テ云フ。

おにしもつけ
きょうがのこ
こきんばい

→ さくいん

第1348圖

いばら科



ちゃうのすけさう

Dryas octopetala *L.*

中部以北ノ高山帶ニ生ジテ草姿アル矮小灌木。莖ハ硬ク分枝シテ匍匐ス。葉ハ有柄、互生スレドモ低ク地上ニ在リテ平布セリ、廣楕圓形、長サ2–3cm、鈍頭圓底、革質ニシテ厚ク、表面ハ脈絡陷入シテ綠色無毛ナレドモ裏面ハ白綿毛ヲ密布シ、邊緣ニハ整正ノ鈍鋸齒アリ。夏日5cm內外ノ花梗ヲ抽テ頂ニ一白花ヲ開ク。徑2cmヲ超エ、萼片・花瓣共ニ八箇ヨリ成ル。雄蕊並ビニ雌蕊ノ花柱ハ多數ナリ。花後花柱伸長シテ尾狀ト成リ其狀おきなぐさノ果實ニ似タリ。和名ハ陸中ノ人ニシテ露國ノ植物學者 Maximowicz 氏ノ爲ニ本邦植物ノ採集ニ從事セシ須川長之助氏ノ名ヲ紀念トセルモノニシテ同氏ハ我邦ニ於テ本種最初ノ發見者ナリ。

第1349圖

いばら科



だいこんさう

Geum japonicum *Thunb.*

山野ニ自生スル多年生草本ニシテ全株ニ粗毛散生ス。根出葉ハ頭大羽狀複葉、側裂片ハ小形、頂裂片ハ大形、卵狀圓形又ハ心臟形、鈍頭、心臟底、多クハ三裂ス、兩面ニ短毛散生、邊緣ハ鈍狀齒牙狀ヲ成ス。莖葉ハ卵形、銳頭又ハ鈍頭、心臟底又ハ楔底、淺ク三缺刻又ハ深ク三裂ス。托葉ハ葉狀ヲ呈シ粗齒牙緣ヲ成ス。莖ハ高サ60–100cmニ達シ粗毛多シ。花ハ黃色ニシテ初夏ニ開キ、徑1–2cm、數箇莖ノ小枝ニ着ク。萼片ハ三角狀披針形、外面絨毛密生、副萼片ハ小線形2mmヲ超エズ、共ニ果期ニハ反曲ス。花瓣ハ五片、圓形、平開、萼片ト同長又ハ稍短シ。多雄蕊、多雌蕊。瘦果ニ剛毛密生シ、花柱ハ永存性、基部ニ於テ彎曲シ、先端部又鉤狀ニ曲リ、其先端ニ有毛ノ柱頭ヲ具フ。和名大根草ハ其根生葉ノ形狀宛モだいこん葉ノ如ケレバ云フ。漢名　水楊梅(誤用)

第1350圖

いばら科



みやまだいこんさう

Parageum calthifolium *Nakai et Hara.*

(＝Geum calthaefolium *Menz.*)

高山ニ生ズル多年生草本。根莖ハ肥大、斜上。全株ニ粗毛アリ。根生葉ハ長柄ヲ有シ頭大羽狀複葉ヲ成シ粗毛ヲ被ル、最上裂片ハ大形、圓形、徑 10cm 內外、無裂或ハ稍三裂シ邊緣ハ不齊齒牙緣ヲ成シ底部ハ或ハ淺ク或ハ深キ心臟形ヲ成ス、側片ハ多ク小形ヲ呈シ多クハ不明瞭ニシテ總テ關節アルコトナシ。莖葉ハ無柄心臟形ナリ。托葉ハ殆ド葉柄ニ癒着ス。花莖ハ高サ 20cm 內外、多クハ疎ニ分梗ス。花ハ鮮黃色ニシテ夏日開キ、徑2cm內外、莖頂ニ單生又ハ數箇着ク。萼片ハ五、三角狀廣披針形、果時ニモ直立ス、副萼片ハ線形、萼片ヨリ遙ニ小サシ。花瓣ハ倒卵狀圓形、微凹頭、萼片ヨリ稍長シ。雄蕊ハ多數。花柱ハ直立、關節ナク、基部ハ有毛、上部ハ無毛、宿存性。瘦果ハ無柄、上部ニ特ニ毛多シ。和名ハ深山大根草ノ意ナリ。

ちょうのすけそう
だいこんそう
みやまだいこんそう

ちんぐるま

Sieversia pentapetala *Greene.*

(＝Geum pentapetalum *Makino.*)

本州中部以北ノ高山帶向陽ノ地ニ生ズル矮小亞灌木ニシテ高サ10cmニ過ギズ。莖ハ匍匐シ、上部ハ立チテ其先端ニ葉ヲ叢生ス。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ四–五對、倒卵狀披針形ヲ呈シ、先端尖リ、楔底、邊緣ニハ不整ノ缺刻狀銳鋸齒アリテ深綠色、光澤アリ。夏日莖頂ヨリ10cm內外ノ花莖ヲ抽キテ白色ノ一花ヲ戴ク。花ハ徑3cm。萼五片、副萼五片ニシテ共ニ綠色。花瓣ハ五箇、倒卵狀圓形ニシテ平開ス。多雄蕊、多雌蕊。花後多數ノ瘦果ハ花柱延ビテ尾狀ヲ呈シ、微紅紫色ヲ帶ビ頭髮狀ヲ呈シテ風ニ靡クノ狀宛モおきなぐさノ果頭ニ於ケルガ如シ。和名ハちごぐるま(稚兒車)ノ轉化セシモノ、稚兒ハ其花容ノ小ニシテ可憐ナルヨリ云ヒ、車ハ其花瓣ノ輪出シテ車狀ヲ呈スルニ基ヅク。

第1351圖

いばら科



へびいちご(蛇苺)

Duchesnea indica *Focke.*

原野路傍ニ生ズル多年生匍匐草本。莖ハ長軟毛ヲ布キ花時ハ尙短キモ果時ハ長ク地上ヲ匐ヒ節ニ新苗ヲ生ジテ繁殖ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、三出、小葉ハ卵狀楕圓形又ハ楕圓形、粗齒牙緣、長サ2–3cm、幅1.5–2cm、鈍頭、楔底、表面ハ稍無毛ナレドモ裏面ハ脈ニ沿テ長毛ヲ生ズ。托葉ハ卵狀披針形、全邊、長サ7mm內外ナリ。春早ク葉腋ニ腋生セル有梗ノ黃色花ヲ單生ス。萼片ハ廣披針形、銳尖頭、副萼片ハ倒卵狀楔形ニシテ先端三裂シ、萼ヨリ稍大ナルヲ常トシ共ニ長毛ヲ被ル。花瓣ハ廣倒心臟形、萼片ト同長ナリ。瘦果ハ碎小ニシテ赤色ノ粒狀ヲ呈シ表面凹凸アリテ皺ヲ成シ熟スレバ海綿質ヲ成シテ球形ニ膨大セル無味ノ淡紅白色花托ノ表面ニ散布ス。和名へびいちごハ原ト漢名ノ蛇苺ニ基キテノ名ナラン、蛇苺ハ人之レヲ啖ハズ蛇ノ食フ苺ト云フ意ナルベシ、世人往々此實ヲ有毒ト思惟スレドモ固ヨリ無毒ナリ。

第1352圖

いばら科



やぶへびいちご

Duchesnea major *Makino.*

諸國ノ藪側或ハ山足地等ニ生ズル多年生匍匐草本。莖ハ地ヲ匐テ伸長シ、絹毛ヲ被リ、有柄ノ葉ヲ疎在シテ互生ス。へびいちごニ似テ全形更ニ大形、濃綠色ヲ呈シ、小葉モ大キク長サ3–4cmニ達シ、側小葉ハ往々更ニ二裂ス。小葉ハ卵形、稍鈍頭銳尖脚ニシテ支脈斜上シテ平行シ、邊緣ニ鋸齒アリ。柄本ニ尖頭卵形ノ膜質托葉ヲ具フ。花ハ春開キ有梗ニシテ腋生シ黃色ナリ。萼片竝ニ副萼片ハ各五片アリ大ニシテ顯著、萼片ハ卵狀披針形ニシテ尖リ、副萼片ハ廣倒卵形ニシテ五淺裂シ共ニ綠色ナリ。花瓣ハ五片、平開、長楕圓形ナリ。雄蕊ハ多數、黃色。花後花托球狀ニ膨脹シテ光澤アル眞紅色ヲ呈シ徑2cm內外アリテへびいちごノ色淡ク且小形ナルト異ナリ又其面ニ散布セル瘦果ハ眞紅色ニシテ其面平滑是レ亦へびいちごノ皺襞アルト同ジカラズ。和名藪蛇苺ハ通常藪ノ邊ニ生ズルヨリ云フ。

第1353圖

いばら科



ちんぐるま
へびいちご
やぶへびいちご

第 1354 圖



いばら科

たてやまきんばい

Sibbaldia procumbens *L.*

本州中部以北ノ高山帶ニ生ズル常綠ノ多年生草本。莖ハ木質ニシテ匍匐シ、葉柄基脚ノ殘骸ヲ以テ被ハル。葉ハ莖頂ニ簇生シ、有柄三出複葉ニシテ小葉ハ倒卵狀楔形、鈍頭、頂ニ三-五齒アルノミニシテ他ハ全邊、兩面毛茸ヲ布キ爲ニ微白色ヲ帶ブ。托葉ハ葉柄ニ沿着シ、先端尖レリ。夏日葉腋ニ花莖ヲ抽テ頂ニ淡綠黃色ノ小花ヲ假繖房狀ニ綴ル。萼片ハ開出シ、裂片ハ卵形ニシテ尖リ、兩面毛茸ニ富ム。花瓣ハ五箇、萼片ヨリ短ク、黃色ヲ呈ス。雄蕋ハ五箇、心皮ハ五-十箇、內側方ニ線形ノ花柱ヲ生ジ、短柄アリ。果實ハ瘦果ナリ。初メ越中立山ニ發見セラレシヲ以テ立山金梅ノ名ヲ得タリ。

第 1355 圖



いばら科

ひめへびいちご

Potentilla centigrana *Maxim.*
var. japonica *Maxim.*

山地或ハ原野ノ濕地ニ生ズル匍匐性ノ多年生草本ニシテ莖ハ瘦長ニシテ長ク地上ニ匐ヒ、長軟毛ヲ被ル。葉ハ三出複葉ニシテ2-3cm長ノ葉柄ヲ具フ。小葉ハ倒卵狀楔形、粗齒牙狀鋸齒緣、上面ハ無毛ナレドモ、下面ニ粗毛ヲ布ク、長幅各8-15mm內外アリ。托葉ハ卵狀橢圓形、全邊、銳頭、長サ7mm許アリ。花ハ單生、腋生、花梗アリテ葉ヨリモ超出ス。花ハ夏ニ開キ小形ニシテ黃色、徑僅ニ7-8mm。萼片ハ卵狀橢圓形、副萼片ハ長橢圓形、萼片ヨリ幅狹ク且短シ、外面ノ下部ニ稍毛アリ。花瓣ハ廣倒卵形、稍凹頭、萼片ヨリ短シ。瘦果ハ無毛、稍皺面ヲ成ス。和名ハ姬蛇苺ノ意ナリ。

第 1356 圖



いばら科

つちぐり (翻白草)

Potentilla discolor *Bunge.*

山地或ハ丘陵或ハ原野ニ生ズル多年生草本。根ハ數條叢出シ瘦紡錘狀ニシテ肥厚シ兩端狹窄シ褐皮白肉ナリ。草高サ15-30cmニ達シ、葉ノ上面ヲ除キ全株ニ白綿毛ヲ密布ス。莖ハ上向シテ分枝ス。根生葉ハ奇數羽狀複葉、小葉ハ二-四對、莖葉ハ三出、小葉ハ卵狀長橢圓形、圓頭又ハ銳頭、鈍底又ハ楔底、邊緣ハ鈍狀齒牙狀、上面ハ無毛又ハ稍毛ヲ生ジ綠色ナレドモ下面ハ白綿毛ヲ密生ス、長サ2-5cm、幅1-2cm內外アリ。花ハ黃色ニシテ春ニ開キ聚繖花序ヲ成ス。萼片ハ五、卵狀披針形、副萼片ハ線狀長橢圓形ニシテ萼ヨリ小、共ニ內面ハ平滑ナレドモ外面ニ白綿毛ヲ被ル。花瓣ハ黃色、五片ニシテ平開シ、倒心臟形、稍凹頭ナリ。瘦果ハ無毛ナリ。和名ハ土栗ノ意ニシテ其生食スベキ根ニ基キテ斯ク云フ。

→ さくいん

かはらさいこ (委陵菜)

Potentilla chinensis *Ser.*

海邊或ハ河原ノ砂地ニ多ク生ズル多年生草本、長サ30-60cmニ達ス。根ハ肥大、莖ハ粗大ニシテ下部ノ徑 4mm 許ニ達スル者アリ、上部ニハ絨毛ヲ密生ス。葉ハ羽狀複葉、小葉ハ更ニ羽狀ニ深裂シ裂片ハ長披針形ニシテ銳頭、邊緣ハ全邊ニシテ乾ケバ下方ニ反卷ス、表面ハ無毛綠色ナレドモ裏面ニハ白綿毛密生ス。托葉ハ廣橢圓形ニシテ外側羽裂シ、下面ニ白綿毛ヲ密布ス。花序ハ頂生、繖房狀聚繖花序ヲ成シテ多數ノ花ヲ開ク。苞ハ掌狀ニ分裂ス。花ハ黃色ニシテ夏ニ開キ徑1cm內外。萼片ハ卵狀披針形、銳頭、副萼片ハ線狀橢圓形ニシテ萼片ト同長、共ニ外面ニ長絹毛密生ス。花瓣ハ倒卵狀圓形、凹頭、萼片ト同長ナリ。瘦果ハ滑澤。和名ハ河原柴胡ノ意ナリ。

第 1357 圖



いばら科

いはきんばい

Potentilla Dickinsii *Franch. et Sav.*
(＝P. ancistrifolia var. Dickinsii *Koidz.*)

山地ノ岩間ニ生ズル多年生草本ニシテ全株假毛ヲ被ル。根ハ肥厚。莖ハ高サ10-20cm內外ニ達シ、葉ハ多クハ根生シ長柄ヲ有シ、概ネ三小葉ヨリ成レドモ又其下部ニ一-二ノ小葉ヲ出スコトアリ。小葉ハ倒卵形又ハ斜倒卵形ニシテ圓頭又ハ鈍頭、楔底、長サ2-3cm、幅2cm內外、邊緣ハ銳齒牙狀、兩面ニ稍假毛密生シ、下面稍白色ヲ帶ブ。花ハ七月ノ候ニ開キ疎ナル聚繖花序ヲ成シ、黃色、細梗アリ。萼片ハ五、卵形、副萼ハ萼片ト同形ニシテ稍小形ナリ。花瓣ハ五、黃色、倒卵形、凹頭ナリ。雄蕋ハ多數ニシテ黃色、卵形ノ小形葯ヲ具フ。瘦果ハ稍腎形ニシテ絨毛ヲ生ズ。和名ハ岩金梅ノ意ナリ。

第 1358 圖



いばら科

きじむしろ

Potentilla fragarioides *L.*
var. Sprengeliana *Maxim.*

山野ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ全株ニ粗長毛ヲ布ク。匐枝ヲ出スコトナシ。根生葉ハ叢生シ奇數羽狀複葉、小葉ハ一乃至六對、大小不同ニシテ卵形又ハ圓形、鈍齒牙緣、莖葉ハ三出小葉ヨリ成ル、小葉ノ長サ1-3cm、幅6-15mm、兩面共ニ粗毛アリ、下面ノ脈上特ニ毛多シ。托葉ハ橢圓形ニシテ全邊ナリ。花ハ春ニ開キ毛茸ノ密生スル細梗ヲ有シ、疎聚繖花序ヲ成ス。萼片ハ五、卵狀披針形、銳頭、副萼片ハ廣披針形ニシテ尖リ萼片ヨリ微シク短シ、外面ニ毛多シ。花瓣ハ五、黃色、倒卵狀圓形、稍凹頭ナリ。瘦果ハ有毛、肉質ノ花托ヲ有セズ。葉ハ花後大形ニ成長シ別種ノ觀ヲ呈シ誤テ之レヲおほばつちぐりト呼ブコトアリ。和名ハ雉席ノ意ニシテ雉ノ座席ニ擬シタルモノナリ。

第 1359 圖



いばら科

第1360圖

いばら科



うらじろきんばい

Potentilla nivea *L.*

高山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 10–20cm許ニ達シ、根ハ太クシテ深ク地中ニ入ル。根生葉ハ長柄アリ、三出複葉、小葉ハ楕圓形又ハ倒卵狀楕圓形、鈍頭、楔底、長サ10–15mm、幅10mm內外、上面ハ薄ク柔毛ヲ被リ綠色ヲ呈スルモ下面ハ白色ノ綿毛ヲ密生シテ眞白ナリ。莖葉ハ短柄ヲ有シテ小形ナリ。花莖ハ葉柄ト共ニ白綿毛ヲ布キ、花ハ八月ノ候ニ開キ一花莖上ニ二–四箇ヲ着ク。萼片ハ五、卵狀披針形、副萼片ハ萼片ヨリ狹ク且短シ、共ニ外面ニ白綿毛ヲ被ル。花瓣ハ五、鮮黃色、倒卵形凹頭又ハ倒心臟形ニシテ長サ6mm內外アリ。雄蕊ハ多數、黃色。瘦果ハ平滑ナリ。和名ハ裏白金梅ノ意ナリ。

第1361圖

いばら科



をへびいちご（蛇含？）

一名　をとこへびいちご

Potentilla Wallichiana *Del.*

（＝P. Kleiniana *Wight et Arn.*）

原野或ハ田畔ノ濕地ニ自生スル傾臥性ノ多年生草本ニシテ全株ニ偃毛ヲ生ズ。根生葉ハ長柄アリテ多クハ五出、莖葉ハ短柄、三出ナリ、小葉ハ楕圓形或ハ倒卵狀楕圓形、圓頭或ハ鈍頭、狹底、粗鋸齒緣、長サ2–4cm、幅1–2cm、上面ハ無毛ニシテ下面ハ脈上ニ少許ノ毛アリ。五月ノ候多數ノ黃色小花ヲ聚繖花序ニ開ク。萼片ハ五、卵形或ハ卵狀披針形、鋭頭、副萼片ハ五、線形、萼片ヨリ稍短ク、共ニ外面ニ少許ノ毛アリ。花瓣ハ五、倒心臟形、凹頭、廣楔形底ナリ。瘦果ハ皺面、無毛ナリ。和名ハ雄蛇苺ノ意ニシテ之レヲへびいちごニ比スレバ壯大ナルヨリ斯ク云フ。

第1362圖

いばら科



みやまきんばい

Potentilla Matsumurae *Wolf.*

高山ノ向陽地ノ稍濕リタル處ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10–20cm許。地下莖ハ横臥シ舊葉柄ノ殘骸ヲ着ク。葉ハ根生シテ長柄ヲ有シ三出複葉、小葉ハ倒卵狀楔形或ハ斜卵形ヲ成シ、邊緣ハ八–十箇ノ齒牙狀鋸齒ヲ有ス、長サ1–2cm、幅1–1.5cm許アリ、上面ハ稍無毛、下面ニ毛茸散生ス。花ハ八月ニ開キテ黃色ヲ呈シ、徑2cm許アリテ數花ヲ莖頂ニ開ク。萼片ハ卵狀披針形、稍鋭頭、副萼片ハ楕圓形ニシテ鈍頭、萼片ト同幅或ハ之レヨリ廣キコトアリ長サハ殆ド同長、共ニ外面ニ粗毛ヲ生ズ。花瓣ハ五片、鮮黃色ニシテ底部其色濃ク、倒卵狀圓形、先端凹形ヲ成ス。瘦果ハ無毛ナリ。和名ハ深山金梅ノ意ナリ。

みつばつちぐり

Potentilla Freyniana *Borum.*

山地或ハ原野ニ生ズル多年生草本、根莖ハ短クシテ稍肥大シ硬質ニシテ鬚根ヲ發出シ、其頭部ヨリ根生葉・花莖幷ニ匐枝ヲ出ス。全株ニ粗毛ヲ被ル。葉ハ三出複葉ニシテ長柄ヲ具ヘ、小葉ハ倒卵狀楕圓形或ハ楕圓形、圓頭或ハ鈍頭、楔底、邊緣鈍齒ヲ有シ、長サ2–5cm、幅1–3cm、殆ド無毛ナレドモ下面脈上ニ粗毛アリ。托葉ハ卵形全邊ナリ。春時、高サ15cm內外ノ花莖ヲ出シ黃色花ヲ聚繖狀ニ開ク。萼片ハ披針形、鋭尖頭、副萼片ハ線形、萼片ヨリ短ク、共ニ外面ノ下部ニ粗毛多シ。花瓣ハ倒卵狀圓形、凹頭。瘦果ハ無毛、皺面ナリ。花後其葉ハ大サヲ增シ又匐枝ハ四方ニ長ク引キ其頂端ニ新苗ヲ發生ス。和名ハ三葉土栗ノ意ナレドモ根莖ハ硬クシテ食フベカラズ。

第1363圖

いばら科



つるきんばい

Potentilla Yokusaiana *Makino.*

中部ノ山中半陰地ニ生ズル多年生草本。通常葉ヲ有スル匐枝ヲ曳キ、根莖ハ短形ニシテ肥厚セズ。全草偃毛ヲ被レドモ外觀顯著ナラズ。葉ハ根生シ長柄アリ、三出複葉ニシテ小葉ハ無柄ノ卵形ヲ呈シ長サ1–2cm、鈍頭、楔底、稍粗大ナル鋭鋸齒緣ヲ有シ、葉柄ト共ニ白色ノ偃毛アリ、匐枝先頭ノ葉ハ他ヨリ大ナル者多シ。花序ハ高サ10–15cm、二三分枝シ、又小形ニシテ柄短キ葉アリ。五月ノ候、莖稍疎ニ分枝シテ鮮黃色ノ花ヲ開ク。徑15–18mm。萼片五箇ハ三角狀鑿形、副萼片五箇ハ萼片ト交互シ狹ク狹披針形。花瓣五箇ハ廣倒心臟形ニシテ凹頭、長サ萼片ヲ超エ平開ス。雄蕊ハ多數。子房ハ多數ノ心皮ヨリ成リ無毛ナリ。和名ハ蔓金梅ノ意ナリ。

第1364圖

いばら科



みつもと

一名　みなもとさう

Potentilla cryptotaeniae *Maxim.*

山地ノ水傍地ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ30–60cm、下部ノ太サ5mm內外ニ達シ、全株ニ粗毛ヲ布ク。葉ハ互生セル三出複葉、下部ノ者ハ長柄、上部ノ者ハ短柄、小葉ハ楕圓形、鋭頭、鋭底、長サ4–7cm、幅2–3cm、邊緣ハ鈍狀重鋸齒緣、兩面ニ偃毛粗生ス。葉柄ノ基部ニ披針形ノ托葉アリ。花ハ夏日ニ開キ聚繖花序ヲ成ス。萼片ハ五、卵狀披針形、副萼片ハ倒披針形或ハ長楕圓形ニシテ萼片ヨリ稍短ク、共ニ外面ニ粗毛アリ。花瓣ハ五、黃色、倒卵狀圓形、微凹頭或ハ微凸頭ヲ成シ底部ハ廣楔形、萼片ト同長或ハ稍短シ。花梗ノ上部、萼ノ基部ニハ絨毛密生ス。雄蕊ハ多數、葯ハ小ニシテ卵形。瘦果ハ皺面、無毛ナリ。和名みつもと其意解シ難シ或ハ此草山中谿流ノ水傍ニ生ズルヨリみづもと（水源）ノ意ニアラザル乎。みなもとさうモ蓋シ源草ニシテ水源ノ意ナラン乎。漢名　狼牙（誤用）

第1365圖

いばら科



→ さくいん

第 1366 圖

いばら科



きんろばい

Dasyphora fruticosa *Rydb.*
(＝Potentilla fruticosa *L.*)

北地ノ高山ニ自生スル落葉小灌木ナレドモ又觀賞ノ爲メ盆養セラレ、高サ1m内外、多ク分枝シ、樹皮ハ褐色ニシテ薄ク剝離ス。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉、小葉ハ一－三對、長橢圓形或ハ卵狀長橢圓形、全邊、鋭頭又ハ鈍頭、楔底、長サ15mm、幅5mm内外、兩面ニ褐色ノ長絹毛ヲ布ク。葉柄本ニ著シキ托葉アリ。花ハ夏月ニ開キ單生又ハ二－三出、鮮黄色ニシテ徑2-3cm、花梗ハ短ク絹毛密生ス。萼片ハ五、三角狀卵形、副萼片ハ五、線狀橢圓形、萼片ト同長又ハ稍長シ、共ニ外面ニ毛多シ。花瓣ハ五片、圓形、長幅各1cm内外アリ。多雄蕋、多雌蕋。瘦果ニハ毛茸密生ス。和名ハ金露梅ノ意ニシテ其梅花狀ノ黄花ニ基ク、往々之レヲきんらうばい或ハきんるばいト云フハ非ナリ。

第 1367 圖

いばら科



くろばなろうげ

Comarum palustre *L.*
(＝Potentilla palustris *Scop.*)

本州中部以北ノ濕原ニ生ズル多年生草本。根莖ハ太ク木質ニシテ横走ス。莖ハ高サ30-100cmニ達ス。葉ハ一－三對ノ奇數羽狀複葉ニシテ互生シ、下部ノ葉柄ハ長ク、其基脚沿着セル托葉擴大シテ鞘狀ヲ成シ、小葉ハ長橢圓形或ハ倒卵形、長サ2-3cm、上半部ニ鋸齒アリ、表面綠色、裏面稍蒼色ヲ帶ビテ美ニ且絹毛散生ス。托葉ハ廣卵形、膜質ニシテ紫褐色ヲ呈ス。花ハ七月頃莖頂ニ聚繖狀ニ開キテ徑2.5cm内外、黑紫色ニシテ萼ハ平開シ裂片ハ卵形ニシテ尖リ、副萼片ハ萼片ヨリ短且細シ、花瓣ハ萼片ヨリ短ク、宿存性ナリ。雄蕋ハ多數、花托ハ花後膨大シテ多孔アル多肉質ト成ル。和名ハ黑花狼牙ノ意ニシテ黑花ハ其紫黑色花ニ基ヅキ、狼牙ハ元來漢名ニシテ從來之レヲみつもとニ充テシ故更ニ本品ヲ其類ナリトシテ此名ヲ玆ニ用キシモノナリ、然シ狼牙ノ名ハ何レモ誤用ナリ。

第 1368 圖

いばら科



しろばなのへびいちご

Fragaria nipponica *Makino.*

山地并ニ山原地ニ生ズル多年生草本。高サ10-30cm許ニシテ全株軟絨毛ヲ生ズ。根莖ハ通常短ク、紫紅色ノ纖長ナル匐枝ヲ長ク曳キ枝端ニ新苗ヲ生ジテ繁殖ス。葉ハ根生シ長柄アリテ三出複葉ヲ成シ、小葉ハ倒卵形、鋭頭又ハ鈍頭、楔底、粗齒牙緣、長サ2-4cm、幅1.5-3cm許アリ。初夏ノ候、中央ニ一花莖ヲ抽キ分枝シテ一－五花ヲ着ク。花ハ白色、徑2cm内外。萼片ハ五、披針形、鋭尖頭、綠色宿存。副萼片ハ五、小ニシテ線狀橢圓形、鋭頭、萼片ヨリ稍長シ。花瓣ハ五片平開シ、萼片ヨリ長シ。雄蕋并ニ心皮ハ多數。花托ハ花後膨大シ球形或ハ橢圓形或ハ卵圓形ノ肉質ト成リ香氣ヲ伴ヒ初メ甘酸ナレドモ後チ能ク熟スレバ赤色ト成リ甘クシテ食スルニ佳ナリ、其花托面ニ粒狀ノ瘦果ヲ散着シ其着處ハ凹陷セリ、其狀宛モおらんだいちごニ似テ只小形ナリ。和名ハ白花蛇苺ノ意ナリ。

おらんだいちご

Fragaria chiloensis *Duch.*
var. ananassa *Bailey.*

南米原產ノ多年生草本ニシテ我邦ヘハ天保年間カ或ハ其直後ニ始メテ渡來シ今日ニテハ其實ヲ食用ニスル爲メ多ク栽培セラル。全株ニ絨毛ヲ被ル。匐枝ヲ多ク出シテ繁殖ス。葉ハ根生シテ叢出シ、長柄ヲ有シ、三出複葉、小葉ハ倒卵狀菱形、圓頭、楔底、長サ3-6cm、幅2-5cm、粗齒牙緣ナリ、上面ハ殆ド無毛ナレドモ下面ハ葉脈ニ沿テ長絨毛密生ス。葉柄ニモ亦長絨毛アリ。花ハ春日初夏ニ開キ白色ニシテ徑3cm内外アリ、疎聚繖花序ヲ成シテ開ク。萼片ハ披針形急鋭尖頭、綠色宿存。副萼片ハ長橢圓形漸尖頭、殆ド萼片ト同長、外面ニ絨毛密生ス。花瓣ハ橢圓形、萼片ヨリ遙ニ長シ。雄蕋・雌蕋ハ多數。花托ハ花後膨大シテ僞果ヲ成シ肉質、紅熟シテ香味極メテ佳ナリ、種々ノ園藝的品種アリテ其果形大小一樣ナラズ、中ニハ雜種ノ者アリ。其果面ニ散點スル粒狀ノ者ハ是レ眞正ノ果實ニシテ卽チ瘦果ナリ。和名ハ和蘭苺ノ意ニシテ和蘭ハ外來ナルヲ意味セリ。

第 1369 圖

いばら科



こがねいちご

Rubus pedatus *Sm.*

中部以北ノ高山帶ノ樹下ニ生ズル低小ノ草狀落葉灌木。莖ハ細線狀ニシテ長ク地上ヲ匐ヒ、節ヨリ鬚根ヲ下ダス。短枝アリテ枝上ニ二三葉ヲ出ダス。葉ハ互生シ長柄ヲ具ヘテ立チ、葉片ハ概形卵圓狀五角形、幅3-4.5cm、鳥趾狀五出或ハ三出ニ分裂シ、小葉ハ菱狀卵形ヲ呈シ、多クハ鈍頭、楔底ヲ成シ、膜質、邊緣ニハ缺刻狀ノ細鋸齒ヲ刻ミ脈條多少陷入ス。七月頃葉腋ニ細長梗ヲ出シテ小形ノ白花ヲ單生ス。梗ノ長サ5cm内外。花徑1cm内外、花瓣ハ五箇ナレド退化シテ四箇ト成レル者多シ。倒長卵形ニシテ鈍頭、平開ス。果實ハ紅色ヲ呈セル小球形ノ核果ニシテ二三顆集合シ光澤アリテ可憐、果下ニ宿存萼ヲ伴フ。和名黄金苺ハ蓋シ其果實ヲ觀テ名ケシ者乎。

第 1370 圖

いばら科



ごえふいちご

Rubus japonicus *Maxim.*

中部北部ノ深山半陰地ニ生ズル匍匐性落葉亞灌木ニシテ全株長キ剛毛ト刺トニ富ム。莖ハ草質ニシテ細ク地上ヲ匍匐シ、疎ニ葉ヲ互生ス。葉ハ長柄アリ、鳥趾狀、五小葉ヨリ成リ、各小葉ハ倒卵狀橢圓形ニシテ先端急ニ尖リ底部ハ狹窄シ、重鋸齒ヲ匝ラシ、質薄ク、脈條やまぶき葉ニ於ケルガ如クニ凹ム。七月頃立テル短枝上ニ細梗アル白花ヲ點頭シテ開ク。萼筒ハ半球狀椀形ヲ呈シ外面ニハ長刺密生ス、萼片ハ細狹ニシテ先端三裂スルモノ多シ。花瓣ハ細小ニシテ退化シ顯著ナラズ。雄蕋及雌蕋ハ多數アリ。核果ハ小ニシテ相集リテ楕形球狀ヲ呈シ紅熟ス、之レニ伴フ宿存萼ハ花謝セシ後ハ初メ嘴狀ヲ成シテ閉ヅルト雖ドモ果實成熟スルニ及ベバ水平的ニ開出スルニ至ル。和名五葉苺ハ葉形ニ基ク。

第 1371 圖

いばら科



第１３７２圖



いばら科

かぢいちご（薅央藨）

一名　たういちご・えどいちご

Rubus trifidus *Thunb.*

海邊ノ地ニ生ズル落葉ノ小灌木ナレドモ又通常人家ニ栽培セラル。高サ2m餘ニ達シ叢生シ莖粗ニシテ立チ多少横方ニ傾キ初メ刺アレドモ上部ハ無刺、圓柱形ニシテ綠色ヲ呈ス。葉ハ葉柄ヲ有シテ互生シ大形ニシテ其大ナル者ハ徑 20cmニ及ブ者アリ、多クハ五裂稀ニ七裂シ、裂片ハ卵形、鋭頭、邊緣ハ重鋸齒ヲ有シ、基部ハ心臟形、兩面殆ド無毛ナレドモ下面ノ脈上ニ小氈毛ヲ密生ス。托葉ハ長橢圓形或ハ長披針形、鋭尖頭ナリ。花ハ側生セル新枝上ニ繖房狀聚繖花序ヲ成シテ三-五ノ白花ヲ着ケ、初夏ノ候ニ開ク。萼片五、三角狀披針形、內外面ニ氈毛密生ス。花瓣ハ廣倒卵形ニシテ五、萼片ヨリ長シ。多雄蕋、多雌蕋。核果ハ小形多數ニシテ相聚テ球形ヲ呈シ淡黃色ヲ帶ビ甘酸味ヲ有シ食スベシ。時ニ半重瓣ノ者(var. semiplenus *Makino*)アリ、八重咲かぢいちごト云フ。和名構苺ハ葉形ニ基ク。唐苺ハ外來品ト誤認セシニ由リシ名。江戸苺ハ江戸ヨリ來リシいちごノ意ナリ。

第１３７３圖



いばら科

べにばないちご

Rubus vernus *Nakai.*

（＝R. spectabilis subsp. vernus *Focke.*）

本州中部以北ノ高山ニ生ズル小灌木、高サ1m內外ニ達シ、莖ハ無毛、淡褐色ニシテ白色ヲ帶ビ、刺無シ。葉ハ互生有柄三出複葉、小葉ハ倒卵形・卵狀橢圓形或ハ菱狀橢圓形ニシテ鋭頭、圓底或ハ楔底、缺刻狀重鋸齒緣ヲ成シ、長サ3-6cm、幅2-4cmアリテ兩面ニ散生毛アリ、脈上ニハ特ニ鬚毛ヲ生ズ、側生ノ二小葉ハ往々更ニ三裂スルコトアリ。托葉ハ箆狀長橢圓形。花ハ七八月ニ開キ、枝端ニ單生シ、花梗ハ有毛、徑2-3cm。萼片ハ五、卵狀三角形鋭頭ニシテ長サ10-15mm、外面ニ小氈毛ヲ生ズ。花瓣ハ五、紫紅色ニシテ倒卵狀橢圓形ヲ成シ、萼片ノ倍長アリ。核果ハ相聚リテ卵狀球形ヲ呈シ赤黃色ニ熟シ、食用トスベシ。和名ハ紅花苺ノ意ナリ。

第１３７４圖



いばら科

もみぢいちご

一名　きいちご・あはいちご・さがりいちご

Rubus palmatus *Thunb.*

forma coptophyllus *Makino.*

（＝R. coptophyllus *A. Gray.*）

極メテ普通ニ山野ニ自生スル落葉小灌木。莖ハ高サ2m內外ニ達シ無毛ナレドモ刺多シ。葉ハ有柄互生シ、卵形、鋭尖頭、心臟底或ハ截形底、多ク五尖裂ス、裂片ハ卵狀披針形、缺刻狀重鋸齒緣ヲ成シ、兩面殆ド無毛ナレドモ葉脈ニ沿テ細毛ヲ生ズ。托葉ハ線形。四五月ノ候下部ニ葉ヲ有スル花莖ヲ前年枝ニ腋生シ頂ニ下向シテ開ケル一白花ヲ着ケ多數花、枝下ニ相連ル、花徑3cm許。萼片ハ橢圓狀披針形、鋭尖頭、緣部ニ腺毛ヲ有シ基部ニ柔毛アリ。花瓣ハ五片平開シ廣橢圓形。雄蕋ハ多數、白色ノ花絲ヲ有ス。核果ハ小ニシテ球形ニ相集リテ下垂シ黃色ニ熟シテ味佳ナリ。和名もみぢ苺ハ其葉形ニ由リシ稱呼ナリ、きいちごハ木苺丼ニ黃苺ノ意ニシテ一面果實ノ色ニ基ヅキ一面木本ナルニ基ヅク、粟苺ハ果實ノ色ト形狀トニ基ヅク、下り苺ハ其果實ノ下垂セル狀ニ由リシ名ナリ。もみぢいちごハ關東地ニ見、ながばもみぢいちご(R. palmatus Thunb. typica.) ハ關西ニ生ズレド此兩者ハ殆ド同一ニシテ之レヲ一種ト達觀スルモ敢テ不可ナシ、きいちご・あはいちご・さがりいちごハ此兩品ニ共通ノ俗名ナリ。漢名　懸鉤子(誤用、是レびろうどいちごノ名ナリ)

かじいちご　とういちご　えどいちご
べにばないちご
もみじいちご　きいちご

→ さくいん

第１３７５圖



いばら科

にがいちご

一名　ごぐゎついちご

Rubus microphyllus *L. fil.*

（＝R. incisus *Thunb.*）

諸國ノ山野ニ多キ落葉灌木ニシテ高サ30-50cm細クシテ直立シ、多クハ簇生シ上方ハ往々彎曲傾下シ、枝繁クシテ枝上ニハ前方ニ曲レル鋭刺多シ。葉ハ互生有柄、廣卵形、長サ3-5cm、多クハ三尖裂シ裂片ハ鈍頭、底部ハ心臟形ニシテ邊緣ニ不整ノ鋸齒アリ。表面ハ綠色ニシテ稍光澤アレドモ裏面ハ粉白、脈上ニ細刺ノ散生スルアレドモ兩面共ニ全ク無毛ナリ。春日新葉舒ブルヤ短枝端ニ一白花ヲ開キ上向ス。花ハ小形、徑1cm許アリテ細梗ヲ具ヘ、梗ニ微小ナル刺ヲ有ス。萼筒ハ球形、白霜ヲ帶ビテ平滑、裂片ハ狹ク、內面ニ白色ノ氈毛ヲ密生シ花後ニハ內方ニ向テ傾ク。花瓣ハ五片、橢圓形、平開ス。核果ハ球形ニ相集リテ赤熟シ其液汁ハ甘ケレドモ其核味ハ稍苦シ、故ニ苦苺ノ名アリ、又五月頃ニ熟スルニ由リ五月苺ト云フ。

第１３７６圖



いばら科

くまいちご（蓬虆？）

Rubus morifolius *Sieb.*

（＝R. Wrightii *A. Gray.*）

山地ニ自生スル落葉ノ小灌木、莖ハ直立シ高サ1-2m、大ナル者ハ徑凡1.5cm許ニ達シ、毛少キモ刺多シ。葉ハ互生シ廣卵形ニシテ長サ6-10cm內外、三-五尖裂、裂片ハ鋭頭、邊緣ハ齒牙狀或ハ缺刻狀鋸齒ヲ成シ、質稍厚ク、兩面ハ無毛ナレドモ但シ葉脈上ニハ柔毛アリ。托葉ハ線形。花ハ白色ニシテ初夏ニ開キ枝端ニ一-四アリテ短梗ヲ具ヘ小形ニシテ花々相接在ス。萼片ハ卵狀披針形、外面ハ柔毛、內面ニ天鵞絨様ノ細毛ヲ密生ス。花瓣ハ五片、卵形、萼片ヨリ長シ。多雄蕋アリ。核果ハ相聚リテ球形ヲ成シ赤色ニ熟シ食フベシ。多形種ニシテ細分スレバ幾個カノ變種ト爲スベシ。和名熊苺ハ此種山中ニ生ズルコト多キヲ以テ熊ノ食フ苺ト云フ意ナリ。

第１３７７圖



いばら科

くさいちご

一名　わせいちご・くゎんすいちご・なべいちご

Rubus hirsutus *Thunb.*

（＝R. Thunbergii *Sieb. et Zucc.*）

普通ニ山野ニ生ズル亞灌木ニシテ其葉多少冬ヲ經テ綠ナリ、高サ20-60cm許。地下莖ハ長ク横走シテ諸處ニ新苗ヲ萌出シテ繁殖ス。莖ハ細長ニシテ弱ク直立或ハ斜傾シ腺毛密生シ刺散生ス。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉、小葉ハ三-五、卵狀披針形或ハ卵狀橢圓形ニシテ鋭尖頭、鈍底又ハ圓底、邊緣ハ缺刻狀鋸齒ヲ有シ、兩面毛稍密生ス、長サ3-6cm、幅1.5-3cm。葉柄ハ往々長ク、基部ニ鍼狀ノ托葉アリ。花ハ前年枝ニ側生セル短枝端ニ單生シ、徑4cm內外アリテ白色ヲ呈ス。萼片ハ長披針形、先端長尾狀ヲ成シ、兩面ニ氈毛密布ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ倒卵狀橢圓形、長サ2cm內外、萼片ト稍同長ナリ。花後、核果ハ小形、多數相集リテ球形ヲ成シ赤色ニ熟シ食フベク、香味頗ル佳ナリ。和名草苺ハ草ニ生ルいちごノ意、早セ苺ハ他ヨリハ早期ニ熟スルいちごノ意、鑵子苺、鍋苺ハ其實ノ形狀ニ基ヅキシ名ニシテ共ニ其中央空凋ヲ成セル果實ヲ倒置セバ鑵子或ハ鍋ノ形ヲ呈スレバナリ。漢名　蓬虆(誤用)

にがいちご　ごがついちご
くまいちご
くさいちご　わせいちご　なべいちご

第1378圖

いばら科



えびがらいちご

一名　うらじろいちご

Rubus phoenicolasius *Maxim.*

山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ莖ハ初メ直立スルモ後蔓樣ト成ル、全株ニ紫赤色ノ剛毛狀腺毛ヲ密生シ、其毛間ニ散生セル刺ヲ見ル。葉ハ互生有柄、三出複葉、小葉ハ卵形又ハ廣卵形、長サ4–8cm、幅3–6cm、鋭頭圓底ニシテ邊緣缺刻狀鋸齒ヲ有シ、上面ニハ散毛アレドモ下面ニハ白綿毛ヲ密布ス、頂小葉ハ大形ニシテ時ニ三裂スルコトアリ。托葉ハ線狀披針形。花ハ初夏ニ開キ枝端ニ密總狀花序ヲ成シテ着ク。萼片ハ狹披針形ニシテ長ク尖リ開花時ニハ平開シ、外面ニ腺毛密布ス。花瓣ハ五片、淡紅紫色ニシテ倒卵狀篦形ヲ成シ、直立ス。雄蕋ハ多數ニシテ極メテ短シ。核果ハ相集リ圓形ヲ呈シテ赤熟シ、種子ニ皺アリ。和名ハ蝦殼苺ノ意、其莖幷ニ葉柄ニ紅紫色ノ粗毛多キヲ以テ之レヲえびノ殼ニ喩ヘシ者ナリ、裏白苺ハ葉裏白色ナルヲ以テ云フ。

第1379圖

いばら科



なはしろいちご（紅梅消）

一名あしくだし・さつきいちご・さをとめいちご

Rubus parvifolius *L.*

(=R. triphyllus *Thunb.*)

原野ニ自生スル匍匐性ノ落葉小灌木ニシテ莖ハ長サ1.4m內外ニ達シ、直立莖ハ30cm內外ニシテ殆ド毛無ク小刺ヲ生ズ。葉ハ互生シ三出或ハ時ニ羽狀五小葉複葉、小葉ハ菱狀倒卵形、圓頭、楔底或ハ截底、邊緣ハ缺刻狀粗齒牙ヲ有シ、或ハ時ニ二裂若クハ三裂シ、上面ハ無毛ニシテ綠色ナレドモ下面ニハ白色ノ氈毛ヲ密生シ、長幅各2–5cm許アリ。托葉ハ線狀披針形ニシテ全緣ナリ。花ハ夏ニ開キ疎聚繖花序ヲ成シテ枝ノ上部ニ腋生或ハ頂生ス。萼裂片ハ卵狀披針形鋭尖頭、上下兩面ニ氈毛密生シ、下面ノ基部ニハ小刺ヲ生ズ。花瓣ハ五片アリテ湊合シ淡紅紫色、倒卵狀篦形ニシテ萼片ヨリ短シ。核果ハ稍粗大ニシテ數粒相集リ小球形ヲ成シ六月熟シテ深赤色ヲ呈シ食フベシ。和名苗代苺ハ六月苗代時ニ其實熟スルヨリ云フ、あしくだし(筑前ノ方言)ハ之ヲ煎ジ飲メバ腹中ノ惡キモノヲ下スノ意乎、皐月苺ハ陰曆五月ニ其實熟スルヨリ云ヒ、早乙女苺ハ早乙女ノ田植エスル時節ニ其實熟スルヲ以テ斯ク云フ。漢名　薅田藨(誤用)

第1380圖

いばら科



くろいちご

Rubus Kinashii *Lev. et Vnt.*

(=R. exsuccus *Makino.*)

山地ニ生ジ放縱生長ヲ成ス落葉亞灌木。莖ハ細長ニシテ多少蔓ノ如ク延ビテ分枝シ逆向ノ刺アリ又細毛ヲ布ク。葉ハ疎ニ莖上ニ互生シ長柄アリ羽狀三出葉ナレドモ往々五小葉ヲ成ス者アリ、小葉ハ廣卵形ニシテ平坦、鋭頭或ハ鋭尖頭、底部ハ圓形或ハ截形、不整ノ齒牙緣ヲ有シ、下面ハ白色ノ氈毛ヲ密布シ脈上小刺アリ。托葉ハ鍼狀ニシテ葉柄ノ基脚ニ沿着ス。六七月ノ候、側生ノ小枝端ニ繖房花序ヲ頂生シテ少數ノ花ヲ開ク、花梗ニハ密毛アレドモ刺ナク極メテ細シ。萼片ハ兩面白毛ニ富ム。花瓣五片ハ小形、白色ニシテ篦狀倒卵形ヲ呈ス。八月、核果ハ小形ニシテ聚合シ徑8mm許ノ球狀ヲ成シ熟スレバ紫色ヲ經テ黑熟シ特狀ヲ呈ス。和名黑苺ハ其實黑熟スルヲ以テ云フ。

えびがらいちご　うらじろいちご
なわしろいちご　さつきいちご
くろいちご

→ さくいん

第1381圖

いばら科



ときんいばら（酴醿）

一名　ぼたんいばら

Rubus Commersoni *Poir.*

(=R. rosifolius *Sm.*
var. coronarius *Sims.*)

支那ノ原產ニシテ往時我邦ニ渡來シ、今ハ廣ク觀賞ノ爲メ人家ニ栽培セラルル落葉ノ小灌木ニシテ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ直立シ或ハ傾斜シ高サ1m內外ニ達シ、綠色ニシテ稜アリ、疎ニ分枝シ、無毛ニシテ眞直ノ刺ヲ散生ス。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉、下方ノ者ハ五小葉アレドモ花ニ近キ者ハ三小葉ト成ル。小葉ハ卵狀披針形、鋭頭、鈍底或ハ圓底、邊緣重鋸齒或ハ缺刻狀鋸齒ヲ成シ、上面ハ多數ノ斜上支脈ニ沿テ皺ヲ成シ兩面ニ毛ナキモ小腺毛アリ、葉軸ニ尖鉤刺ヲ散生ス。托葉ハ狹線形。花ハ五六月ノ候ニ開キ側生ノ小枝端ニ單生シ大形ノ白色重瓣花ニシテ一見いばら屬ノ花ノ如シ。花後實ヲ生ゼズ。和名頭巾薔薇ハ其八重咲ノ花ヲ山伏ノ前額上ニ戴ケルときん(頭巾又ハ兜巾)ノ頂ノ十二襞積ニ擬セシモノナリ、牡丹薔薇ハ其重瓣花ニ基キテ云フ。

第1382圖

いばら科



ばらいちご

一名　みやまいちご

Rubus Commersoni *Poir.*
var. illecebrosus *Makino.*

(=R. illecebrosus *Focke*; R. Commersoni
Poir. var. simpliciflorus *Makino.*)

山地ニ生ズル草狀ノ小灌木ニシテ長ク地下莖ヲ引テ盛ンニ繁殖ス、莖ハ無毛ニシテ直立シ一般ニ低クケレドモ高キ者ハ40cm餘ニ達シ、綠色ニシテ稜アリ尖刺ヲ散生シ、上部ハ疎ニ分枝ス。葉ハ有柄互生シ奇數羽狀複葉、小葉ハ二–三對、短キ小柄アリ、披針形ニシテ鋭尖頭、圓底、長サ4–8cm、幅1–3cm、邊緣ハ重鋸齒或ハ缺刻狀鋸齒ヲ成シ、兩面無毛、上面ハ多數斜上セル支脈ニ沿フテ皺ヲ成ス。托葉ハ披針形全邊ナリ。花ハ七月ニ開キ白色ニシテ枝端ニ單生シ徑3cm許、花梗ハ無毛ニシテ小刺アリ。萼片ハ卵狀三稜形ニシテ上部漸尖シ長尾頭ヲ成シ細毛アリ。花瓣ハ五片平開、廣楕圓形又ハ倒卵形、萼片ヨリ長シ。核果ハ小形、多數相聚合シテ楕圓形ヲ呈シ赤熟ス。本種ハときんいばらト同種ト斷ズベキ理由アリ。和名刺苺ハ莖葉ニ尖鋭刺多キヲ以テ名ク、深山苺ハ山中ニ多ケレバ云フ。

第1383圖

いばら科



ふゆいちご

一名　かんいちご

Rubus Buergeri *Miquel.*

山地ノ樹陰側等ニ多ク生ズル常綠ノ蔓性小灌木ニシテ莖ハ直立或ハ横斜シ高サ凡20–30cm許、絨毛ヲ布クト雖ドモ刺無シ、別ニ長キ匐枝ヲ引キ長キ者凡2m許ニ達シ通ジテ短柄ノ葉ヲ着ケ其末端ニ新苗ヲ生ジテ繁殖ス。葉ハ互生シテ長柄アリ稍圓狀五角形ニシテ淺ク五裂シ、底部ハ心臟形、裂片ハ圓頭或ハ鈍頭、細齒牙緣、上面ハ毛少キモ下面ハ葉柄ト共ニ毛茸ヲ密生ス。夏日葉腋ニ短花軸ヲ出シテ五–十箇ノ白花ヲ着ク。萼片ハ五、三角狀披針形、鋭尖頭、內外面ハ花梗ト共ニ絨毛ヲ密生ス。花瓣ハ五片、長楕圓形ニシテ萼片ヨリ稍長シ。核果ハ多數聚合シテ圓形ヲ成シ下ニ宿存萼ヲ伴ヒ冬日赤熟シテ食フベシ。和名冬苺ハ其實冬ニ熟スルヨリ云ヒ、寒苺ハ同ジク寒中ニ熟實スルヲ以テ云フ。漢名　寒苺(誤用)、是レ蓬藥ノ一名ニシテ我ガふゆいちごニ非ズ。

ときんいばら　ぼたんいばら
ばらいちご　みやまいちご
ふゆいちご　かんいちご

第１３８４圖



いばら科

みやまふゆいちご

Rubus hakonensis *Franch. et Sav.*

山地ニ生ズル蔓性ノ常綠小灌木、莖ハ痩長ニシテ高サ30–40cm內外、直上或ハ傾斜シ無毛ニシテ小刺ヲ有ス。莖ノ一部ハ蔓狀ヲ成シテ偃臥シ長ク引ク。葉ハ互生有柄、卵狀ニシテ鋭頭、心臟底、多クハ三–五ニ淺裂ス、邊緣ハ細齒牙緣、兩面ニ毛少シ。葉柄ハ毛少キモ小刺アリ。夏日短花軸ヲ腋生シ或ハ梢ニ穗ヲ成シテ小白花ヲ開ク。萼片ハ卵形ニシテ鋭尖尾頭、兩面ニ軟毛多シ。花瓣ハ五片、倒卵狀橢圓形ニシテ萼片ヨリ短シ。核果ハ相聚合シテ球形ヲ成シ冬月ニ赤熟シ食スベシ。本種ハ概形ふゆいちごニ似タレドモ莖葉ニ毛茸ナク小刺アリ、花瓣ハ萼片ヨリ小ナルニヨリ區別セラル。和名ハ深山冬苺ノ意ナリ。

第１３８５圖



いばら科

はうろくいちご

Rubus Sieboldi *Blume.*

暖地ノ海岸ニ近キ山足ニ生ズル强壯ナル常綠灌木ニシテ莖ハ弓狀ニ傾曲シ其末端地ニ着テ新苗ヲ發生ス。枝梢太ク刺針ヲ散生シ新條ニハ密氈毛アリ。葉ハ大ニシテ互生シ卵圓形或ハ圓形ヲ呈シ質極メテ剛厚ニシテ粗糙、長サ10–15cm、葉柄ト共ニ氈毛ヲ布ケドモ後脫落ス、又小鋭刺ヲ散生ス。邊緣三–七淺裂シ、裂片ハ不整ノ缺刻狀齒牙緣ヲ有ス。裏面ハ脈絡著シク隆起シ、帶白色ナリ。葉柄ハ長カラズ强直ニシテ小刺ヲ生ジ、基脚ノ托葉ハ邊緣細裂シ早落ス。初夏ノ候、葉腋ニ一乃至數花ヲ繖簇シテ白花ヲ開ク。花ハふゆいちごニ似テ大形、徑凡3cm內外、花下ノ苞ハ廣卵形ニシテ兩面細毛ヲ布ク。萼片ハ卵形ヲ呈シ兩面共ニ赤褐色ノ密毛ヲ生ジ花時背反ス。花瓣ハ五片、廣橢圓形乃至稍圓形、邊緣波皺アリ。核果ハ多數聚合シテ球形ヲ形成シ下ニ宿存萼ヲ伴ヒ冬月赤熟ス。和名炮烙苺ハはうろく鍋ノ形セシいちごノ意、其果粒相集リ中部空洞ヲ成セルモノヲ倒置セバ其形ヲ呈スルヨリ云フ。

第１３８６圖



いばら科

しろやまぶき

Rhodotypos scandens *Makino.*

(＝Rh. kerrioides *Sieb. et Zucc.*)

中國方面ニ稀ニ野生スレドモ普通ニハ庭園ニ栽培セラルル落葉灌木、幹ハ上向シ高サ2m許、枝ハ開出セリ。葉ハ對生、卵形ニシテ鋭尖、葉底圓形或ハ截形、長サ4–8cm、邊緣重複セル尖鋸齒アリ、葉面深綠稽皺ヲ有シ下面淡綠ニシテ絹毛アリ。葉柄短ク托葉細クシテ脫落ス。五月、新枝頭每ニ一花ヲ發ラク。萼筒扁タク、四萼片葉狀ニシテ廣ク、尖卵形ニシテ邊緣亦鋸齒アリ。小萼片四、萼片ト互生シテ狹鍼形ヲ成ス。花瓣四片圓形ニシテ廣闊、平開シ花徑3–4cmアリ。雄蕋多數ニシテ長カラズ。果實ハ一花ニ四箇、宿存セル萼片ヲ伴ヒ、乾ケル小核果ニシテ略橢圓形 7mm許、黑色ニシテ光澤アリ、落葉後モ尙枝頭ニ留マル者アリ。和名白山吹ハ花葉枝條總テやまぶきニ似テ花白色ナルヲ以テ云フ。

やまぶき (棣棠)

Kerria japonica *DC.*

山間溪側ニ多ク又普ク栽培セラルル落葉灌木。幹ハ上向シ高サ 2m 許アリテ叢生セリ。枝ハ細クシテ之曲シ綠色。葉ハ二列ニ互生シ卵形ニシテ長鋭尖頭、6–7cm、葉底截形乃至微心形、邊緣缺刻狀重鋸齒アリ、質薄クシテ表面鮮綠支脈凹陷シ下面淡綠ニシテ隆起セル脈上ニ薄ク毛アリ。葉柄5–10mm。托葉細長非薄ニシテ謝落ス。晚春首夏、短キ新側枝ノ先端每ニ一花ヲ發ラク。萼五深裂シ裂片卵形突頭、筒部短廣。花瓣五、黃色、廣橢圓形、底部花爪ヲ成シ、散リ易シ、花徑凡4cm許。果實元來五顆ナレドモ或ハ四、三、二、一顆成熟シ、花托上宿存萼內ニ座シ小形ニシテ稍左右ヨリ扁壓セラレタル半橢圓形小核果ニシテ脊稜アリ、初メ綠色、熟シ乾ケバ暗色ヲ呈ス。やへやまぶきハ八重咲ノ一品、きくざきやまぶきハ花瓣狹ク、しろばなやまぶき (var. albescens *Makino*) ハ花瓣白色ヲ帶ブルノ變種ナリ。和名ハ通常山吹ト書セリ、やまぶきハやまふき(山振)ノ義ニシテ其枝條細弱、每ニ風ニ隨ヒテ靡キ搖ク故云フト謂ヘリ。

第１３８７圖



いばら科

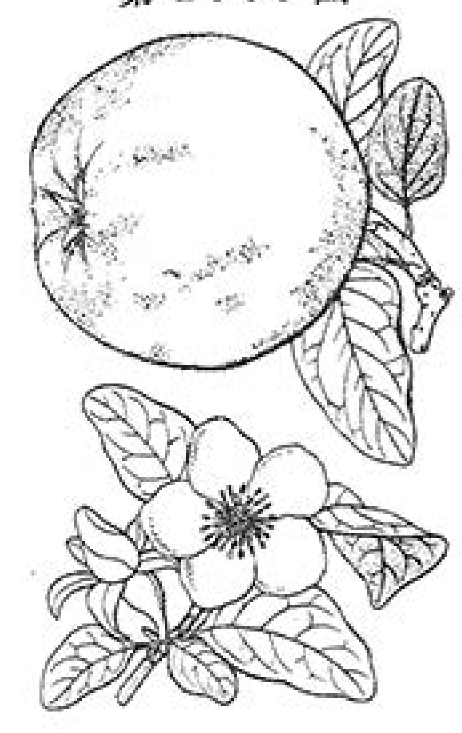
まるめろ (榲桲)

Cydonia oblonga *Mill.*

(＝C. vulgaris *Pers.*)

波斯とるきすたん地方ノ原產ニシテ寬永十一年我邦ニ渡來シ今ハ處々ニ栽培セラルル落葉無刺ノ小木、樹高8m許ニ達ス。葉ハ互生、卵形乃至橢圓形、5–10cm、全邊、質稍厚ク、葉面深綠、裏面灰白色ノ綿毛ニテ被ハル。葉柄1–1.8cm、新枝ト共ニ綿毛ヲ被フリ、托葉ハ謝落ス。花ハ晚春首夏ノ候新枝ノ先端ニ單生シ純白或ハ淡紅ヲ帶ビ徑4–5cm。萼筒ハ細キ倒圓錐形、萼片披針形長クシテ花時反捲シ共ニ綿毛ヲ被フル。花瓣廣橢圓形、爪部綿毛アリテ當時回旋ス。雄蕋二十餘、花柱五、離生シ基部ニ毛アリ。花心亦密毛アリ。梨果ハ洋梨狀橢圓形或ハ苹果形、佳香アリ、綿毛ヲ被フル、臍ニ宿存セル萼片ヲ頂ク、五室、各室多數ノ種子ヲ藏ス。生食シ又罐詰ニ作ル。和名ハぽるとがる語ノ Marmelo ニ出ヅ、卽チ英語ニテ云フ Quince ヲ同國ニテハ斯ク云フ、又同國ニテノ Marmereiro ハ其樹ヲ指シ Marmelada ハ其果實ノ砂糖漬ヲ指ス。

第１３８８圖



いばら科

てんのうめ (小石積)

一名　いそざんせう

Osteomeles subrotunda *K. Koch.*

琉球地方ノ海邊ニ生ズル常綠灌木ナルモ又庭園ニ栽培セラル。幹ハ稍蔓性ト成リ分枝シ其面粗糙ナレドモ無毛ナリ。幼條ニハ剛毛狀ノ白毛ヲ生ズ。葉ハ互生、革質ニシテ羽狀複葉ヲ成シ、剛毛狀白毛ヲ多ク生ズ。小葉ハ七對許、倒卵狀橢圓形或ハ橢圓形、長サ5–7mm、幅2.5–3mm、圓頭圓底ニシテ極メテ短キ小柄ヲ具フ、表面ハ深綠色ニシテ光澤アリ。花ハ白色ニシテ徑8–9mm、四五月ノ候枝端ニ少數ノ繖房花序ヲ成シテ開花ス。花梗幷ニ萼ニ白毛アリ。萼片ハ卵狀三角形、反捲ス。花瓣ハ五、倒卵形ヲ呈シ小花爪アリテ萼片ノ倍長。雄蕋ハ二十–二十五、萼片ト同長ナリ。雌蕋ハ五花柱ヲ有ス。和名天の梅ハ多分其小梅花樣ノ白花點々トシテ開キ宛モ星ノ天ニ麗ラブガ如クナレバ謂フナラン。磯山椒ハ磯巖ノ上ニ生ジテ其葉さんせうノ如ケレバ謂フ。

第１３８９圖



いばら科

第1390圖



いばら科

せいやうくゎりん

Mespilus germanica *L.*

所謂めどらー(Medlar)ニシテ古來ヨリ歐洲ニ栽培セラルル落葉小木、我國ニハ稀ニ之レヲ園裡ニ見ル。樹高5m許、小枝ハ時ニ刺ト變ズ。葉ハ互生シ5mm許ノ短柄アリ、葉片ハ6-13cm、長楕圓形或ハ倒披針狀ニ傾ク、先端尖リ邊緣小鋸齒アルカ或ハ殆ド全邊、葉面暗綠、兩面殊ニ下面ニ多クノ短毛ヲ被フル、下面葉脈上ニハ幼枝幷ニ葉柄ト共ニ短キ絨毛密生シ支脈十數對アリ。托葉細小謝落ス。花ハ單生、大ニシテ白色、花徑3-4cm、初夏幼枝ノ先端ニ發ラキ短柄アリ、萼片大ニシテ鍼形、外面毛多ク、花瓣廣倒卵形、雄蕊多數、花柱五ニシテ離生ス。果實ハ梨果狀、半球形、暗橙色、基部短ク狹窄シ頂部廣闊ニシテ平ク、邊緣ニ宿存セル萼片ヲ存シ、徑2-3cm、石核五アリ、辛フジテ食シ得ベシ。

第1391圖



いばら科

さんざし (山樝)

Crataegus cuneata *Sieb. et Zucc.*

支那ノ原產ナレドモ我邦ヘハ享保十九年ニ藥用植物トシテ朝鮮ヨリ渡來シ栽培セシト雖ドモ今ハ觀賞品トシテ往々愛玩セラルル落葉ノ小灌木ナリ。高サ1.7m內外、分枝多ク、枝ノ變化セル刺アリ。葉ハ楔狀ヲ成シ、底部ハ狹楔形、邊緣ハ鈍狀鋸齒、上部ハ多ク三淺裂、稀ニ三深裂、極稀ニ五深裂ス。表面ハ深綠色ニシテ毛少ナキモ下面ハ稍毛多シ。春、枝梢ニ白色花ヲ繖房狀ニ開ク。花徑2cm內外。萼ハ花梗ト共ニ毛多ク生ジ、萼片ハ卵形鋭尖頭ナリ。花瓣ハ白色ニシテ五、圓形ナリ。雄蕊ハ二十、花瓣ト同長ナリ。果實ハ球形、宿存萼ヲ有シ、外面ニ毛アリ、赤色又ハ黃色ニ熟シ、徑2cm內外ニ達ス、食フニ耐エザルモ藥用ニ供セラル。和名ハ山樝子ニシテ其子ハ元來果實ヲ指セドモ我邦ニテハ今ハ其植物ノ名ト成レリ。

第1392圖



いばら科

ぼ　け (貼梗海棠)

古名　も　け

Chaenomeles lagenaria *Koidz.*

支那原產、舊ク渡來シ今ハ普通ニ庭園ニ栽培スル觀賞落葉灌木、幹ハ高サ2m內外、平滑ニシテ刺狀枝ヲ有ス。葉ハ平滑、橢圓形或ハ長橢圓形、鋭頭、楔底、邊緣ニ微小鋸齒アリ。托葉ハ卵形或ハ披針形、早落。花ハ單生或ハ數花簇生、徑2cm內外。花梗ハ短クシテ毛アリ。萼ハ無毛、鐘形或ハ筒狀、五裂、裂片ハ直立、圓頭。花瓣ハ圓形・倒卵形或ハ橢圓形、小花爪アリ。雄蕊ハ三十乃至五十、花絲ハ無毛。花柱ハ五、下部ニ微毛アリ。雄性花雌性花アリテ雄性花ハ下位子房瘦セ、雌性花ハ肥厚シ花後ニ果實ヲ結ブ。果實ハ橢圓形、長サ10cm許。花色ニ種々アリ、深紅色ナルヲひぼけ、白色ナルヲしろぼけ、紅白雜色ナルヲさらさぼけト稱ス。和名ぼけハ木瓜卽もくくゎノ轉音ナリ、我邦ニテハ舊ク木瓜ヲ其品ニ宛テシヲ以テ此名ヲ得タルナリ、而シテ木瓜ハ元來くゎりんトぼけトノ中間形ヲ呈セル種ニシテ今之レヲ我邦ニ見ズ Ch. cathayensis (*Hemsl.*) *Koehne.* ノ學名ヲ有シ和名ヲまぼけト云フ。

せいようかりん
さんざし
ぼけ　もけ

→ さくいん

第1393圖



いばら科

くさぼけ

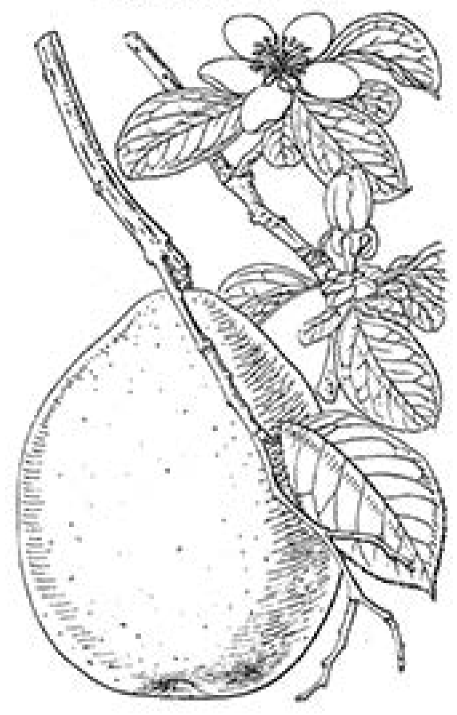
一名　しどみ・ぢなし

Chaenomeles japonica *Lindl.*

(＝Ch. Maulei *Lavall.*)

山野ニ生ズル落葉ノ小灌木ニシテ莖ハ下部伏臥性、高サ30-60cm內外、針狀枝ヲ有ス。葉ハ倒卵形、圓頭、狹楔底、邊緣ハ鈍狀鋸齒、長サ2.5-5cm、幅10-17mmアリ。早春、葉ニ先チテ赤色ノ花ヲ開ク。花ハ單生、或ハ二-四出、短花梗ヲ有ス。萼ハ平滑、倒圓錐形、萼片ハ半圓形ニシテ直立シ、毛緣ナリ。花瓣ハ倒卵形或ハ倒卵狀圓形、基部花爪狀ヲ成ス。雄蕊ハ多數。雌蕊ハ四-五花柱ヲ有ス。花ニ雌性ト雄性トアリ、雄性花ハ下位子房瘦セ、雌性花ハ下位子房肥厚シ花後結實ス。果實ハ球形、黃熟シ、徑2-3cm、酸味多シ。和名草木瓜ハぼけニ似テ莖枝矮小ナルヲ以テ斯ク云フ。漢名　樝子(誤用)

第1394圖



いばら科

くゎりん (榠樝)

Chaenomeles sinensis *Koehne.*

(＝Pseudocydonia sinensis *Schneid.*)

支那原產ノ落葉喬木ニシテ庭園ニ多ク栽培セラル。幹ハ高サ8m內外、徑凡35cm許ニ達シ、樹皮ハ帶綠褐色ニシテ平滑、鱗狀ヲ成シテ剝離シ其脫跡雲紋狀ヲ呈ス。葉ハ有柄、倒卵形或ハ長倒卵形ニシテ長サ4-7cm許、表面ハ無毛、裏面ハ毛アルモ後多クハ謝落ス、邊緣ハ細鋸齒、下部ハ腺緣ヲ成ス。托葉ハ細ク、早落ス。花ハ春日新葉ト共ニ出デ枝端ニ單生シ短花梗ヲ具フ。萼ハ花梗ト共ニ無毛、倒圓錐形、五裂、裂片ハ卵狀披針形ニシテ反捲ス、內面ニ絨毛アリ邊緣ニ腺毛ヲ具フ。花瓣ハ淡紅色、橢圓形、短花爪アリ。雄蕊ハ多數、花瓣ノ半長。梨果ハ橢圓形或ハ倒卵圓形、長サ10cm內外、黃色ニシテ芳香アリ、果肉ハ堅クシテ且ツ酸澁味強ク生食シ難シト雖ドモかせいたト稱スル菓子ヲ製ス。所謂あんらん樹ト稱ヘテ往々神社庭ニ植エアル者ハ此種ナリ。和名ハ此樹ノ木理くゎりん(花櫚)ニ似タレバ斯ク云フト謂ヘリ。

第1395圖



いばら科

たちしゃりんばい

誤稱　しゃりんばい

Rhaphiolepis umbellata *Makino.*

主トシテ九州南半部ノ海邊地ニ生ズル常綠灌木或ハ小喬木ニシテ偶ニ庭園ニ植エラル。高サ2-4m許ニシテ立チ小枝ハ車輪狀ニ出デ葉・花軸ト共ニ初メ綿毛ヲ被ル。葉ハ枝上ニ車輪樣ニ互生、長橢圓乃至倒卵狀長橢圓形、5-8cm、先端鈍圓、底部狹窄シテ1.5cm許ノ葉柄ヘ流下ス、邊緣ニ低鋸齒アリ、葉質厚ク硬ク、葉面深綠稍光澤アリ、下面帶白淡綠色ニシテ細網脈明ナリ。托葉ハ早落。圓錐花ハ枝端ニ出デ小花梗ハ長カラズ、苞早落。萼筒ハ狹キ倒圓錐形、萼片ハ厚ク鍼形廣狹アリ、共ニ綿毛ヲ被ル。花ハ五月ニ發ラキ、花瓣白色、廣倒卵形1.2cmニ達シ基脚綿毛アリ狹窄シテ花爪ヲ成ス、蕾時ハ旋回シ開キテ稍半開。雄蕊二十許、花心ニ立ツ。花柱二、基脚癒合ス、子房二室。果實ハ球形、徑1cm許、黑紫色霜ヲ帶ビ果頂ニ萼ノ脫落セル輪狀ノ痕ヲ殘セリ、概ネ一箇ノ種子ヲ藏ス。和名立車輪梅ハ其植物高ク直立シテ枝ハ輪出シ其花梅ニ似タルヨリ謂フ。奄美大島ニテハ方言ヲてかちきト云ヒ其樹皮ヲ大島紬ノ染料トス。漢名 指甲花・水木犀(共ニ誤用)

くさぼけ　しどみ　じなし
かりん
たちしゃりんばい　しゃりんばい

→ さくいん

第 1396 圖



いばら科

しゃりんばい

一名　はまもっこく・まるばしゃりんばい

Rhaphiolepis umbellata *Makino* var. Mertensii *Makino*.

本州中部以南ノ海岸ニ生ズル常緑矮灌木。高サ1m内外。枝葉繁密、枝椏強直ニシテ屈曲少ク、嫩枝ニノミ褐毛ヲ布ケドモ後謝落ス。葉ハ葉柄アリテ互生シ、枝頭ニ聚リ着テ車輪様ヲ呈ス。卵形或ハ廣楕圓形、極メテ厚ク且ツ剛質ニシテ暗緑色ヲ呈シ微鋸歯アリテ葉縁多少裏面ニ反卷シ毛ヲ有セズ、表面多少ノ光澤アリ。五月、枝頂ニ短キ圓錐花序ヲ着ケ、白色五瓣花ヲ開ク。徑1-1.5cmニシテ梨花様ノ觀アリ。萼筒ハ漏斗狀ニシテ花梗ト共ニ綿毛アリ子房ト癒着ス。花瓣ハ圓形、邊縁ハ波皺ス。雄蕋二十箇、果實ハ梨果ニシテ球形、黒熟シ多少白霜ヲ帶ビ、頂ニハ輪狀ニ萼片脫落ノ跡ヲ存ス。粧飾ノ爲メ庭園ニ栽植ス。和名ハ車輪梅ニシテ其枝椏輪出シ其花梅花ノ如ケレバ謂ヒ、濱もっこくハ海邊ニ生ジテ其葉もっこくニ似タレバ云ヒ、圓葉車輪梅ハ其葉たちしゃりんばいニ比スルニ短闊圓頭ナレバ斯ク云フ。

第 1397 圖



いばら科

あづきなし

一名　はかりのめ

Sorbus alnifolia *K. Koch.*

(＝Micromeles alnifolia *Koehne.*)

山地ニ生ズル落葉喬木。枝ハ紫黒色、白色ノ皮目散點シ無毛或ハ初メ薄ク毛アリ。短枝アリ。冬芽ハ紅色、光澤アリ。葉ハ互生、卵形乃至楕圓形、7-10cm、先端鋭尖、邊縁重鋸歯アリ、質稍硬ク、葉面深緑無毛、下面無毛或ハ初メ薄ク毛アリ、支脈八乃至九對斜上直走シ表面ニ凹陷シ下面ニ隆起ス。葉柄1.5cm許。托葉早落。花ハ白色、五六月發ラキ、二三ノ葉ヲ散生セル之曲セル新枝ノ先端及上方ノ葉腋ニ疎ナル繖房花ヲ成ス。花梗ハ細長ニシテ苞ハ早落、花徑1-1.5cm。萼筒狹長楕圓形、萼片三角形内面綿毛アリ。花瓣廣楕圓形乃至圓形、底部ニ近ク綿毛アリテ短キ花爪ニ移ル。雄蕋二十許。花柱二、平滑。果實ハ長楕圓形乃至楕圓形、8-10mm、紅色、皮目散點シ霜ヲ帶ビタリ、萼ハ脫落シ平滑ナル花托ノ内面ハ果頂ニアリテ平タキ臍ヲ成ス。和名小豆梨ハ其果實ノ狀ニ則リ、秤の目ハ其枝上ニ散點スル白色皮目ノ狀ニ由ル。

第 1398 圖



いばら科

うらじろのき

Sorbus japonica *Sieb.*

(＝Micromeles japonica *Koehne.*)

山地ニ生ズル落葉喬木、枝ハ紫黒色、皮目散點ス、又短枝アリ。葉ハ互生、楕圓形或ハ圓形或ハ倒卵形、6-10cm、先端鋭尖、底部鈍圓、邊縁缺刻尖鋸歯ヲ刻ム、上面綿毛アルモ後脫落シ、下面ハ綿毛ニ由リテ雪白ヲ呈ス、支脈十對許斜上直走ス。葉柄1-2cm、初メ綿毛アリ。托葉脫落ス。花ハ白色、五六月發ラキ、二三ノ葉ヲ散生セル之曲セル新枝ノ先端及上方ノ葉腋ニ疎ニ繖房花ヲ成ス。苞狹長早落。花徑1cm、萼筒鐘形、萼片ハ反捲シ披針形ニシテ相離在シ、共ニ綿毛ニ被ハル。花瓣亦反捲シ楕圓形乃至圓形、底部綿毛生ジ短キ花爪ヲ成ス。雄蕋二十餘、花絲絲狀鍼形。子房二室、各室ニ卵子アリ。花柱二、接在竝列シ平滑。果實ハ楕圓形、1cm許、紅色ニシテ皮目散點シ萼片ハ萼筒ノ遊離部ト共ニ脫落シテ痕ナク果頂ニ小凹窪ヲ存ス。果梗長シ。和名裏白の木ハ葉ノ裏面白色ナルニ基ヅク。

ななかまど

Sorbus commixta *Hedlund.*

(＝S. japonica *Koehne*, non *Sieb.*; S. Aucuparia var. japonica *Maxim.*)

山地ニ自生スル落葉喬木ニシテ高サ7-10m許、徑30cmニ達スル者アリ。樹皮ハ帶灰暗褐色ニシテ粗糙、細キ皮目ト臭氣アリ。枝條ハ濃紫紅色ヲ呈ス。總テ無毛ナリ。葉ハ互生、奇數羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ五-七對、長楕圓形、鋭尖頭、圓底或ハ楔狀鈍底、邊緣ハ單鋸歯又ハ重鋸歯ヲ成シ先端芒狀ナリ。長サ凡3-6cm、幅1-1.7cm、上面緑色下面ハ淡色ニシテ共ニ無毛、晩秋紅葉シテ美ナリ。花ハ七月ニ開キ、白色小形ニシテ枝端ニ多數集リテ複繖房花序ヲ成ス。萼ハ倒圓錐形ニシテ五裂、裂片ハ廣卵狀三角形ニシテ鈍頭ナリ。花瓣ハ五、扁圓形、内面ニ毛アリ。雄蕋ハ二十。花柱ハ三-四、基部ニ軟毛密生ス。梨果ハ球形、徑6mm内外アリ、相聚リテ下垂シ赤熟シ甚ダ美ナリ。材ハ燃ニ難ク、竈ニ七度入ルルモ尚燼殘ルト言フヨリ此和名ヲ得タリト云フ。漢名　花楸樹(誤用)。さびばななかまどハ此一變種ニシテ var. rufo-ferruginea *Schneid.* (＝S. rufo-ferruginea *Koidz.*)ナリ。

第 1399 圖



いばら科

うらじろななかまど

Sorbus Matsumurana *Koehne.*

(＝Pyrus Matsumurana *Makino.*)

本州中部以北ノ高山帶ニ生ズル落葉小喬木。高サ2m内外ニシテ全株無毛ナリ。葉ハ有柄互生、奇數羽狀複葉、小葉ハ四-六對、長楕圓形ニシテ葉頭稍鈍形ヲ呈シ凸尖アル鋭頭ヲ有シ、上半部ノミニ鋸歯アリ、底部ハ歪圓形ヲ成シ、表面蒼緑色、裏面粉白、通常葉緣稍内曲ス。七月頃枝端ニ平頂ノ繖房花序ヲ着ケ密ニ白細花ヲ綴リ花軸ハ平滑ナリ。花ハ徑1cm、花瓣ハ五箇、圓形ニシテ有花爪、先端往々齒痕アリ、比較的大ナリ。雄蕋二十許、雌蕋ハ五花柱ヲ具フ。果實ハ梨果ニシテ稍球狀ノ廣楕圓形ヲ成シ紅黄色ニ熟ス、徑1cmニ近ク、無毛平滑ニシテ先端ハ萼歯突出セズ爲ニ五箇ノ小孔星狀ニ配列スルノ特徵アリ。和名ハ裏白七竈ノ意ニシテ葉ノ裏面帶白色ナレバ云フ。

第 1400 圖



いばら科

たかねななかまど

Sorbus sambucifolia *M. Roëm.*

本州中部以北ノ高山帶ニ生ズル落葉灌木ニシテ往々はひまつノ中ニ交ハリ生ズ。高サ1m内外、枝椏瘠セテ疎ニ分岐シ、嫩キ時ニハ毛ヲ生ズレド後ニ全ク平滑ト成ル。葉ハ羽狀複葉ニシテ互生シ平開シ、小葉ハ三-四對、卵狀長楕圓形ニシテ長サ2-3cm、鋭尖頭ヲ成シ底部ハ鈍形、邊緣ニハ全體ニ亙リテ鋭キ重鋸歯ヲ刻ミ、葉面ハ平坦、稍革質ニシテ剛強、脈絡顯著ニ見エ、表裏同色ナリ。托葉ハ極メテ小形ニシテ細ク、葉柄ノ基脚ニアリ。七月頃莖頂ニ比較的少數花ヨリ成ル繖房花序ヲ出ダシテ微紅ノ白花ヲ開ク。花ハ近似ノ者ト大同小異。花柱ハ五箇、稀ニ六箇、果實ハ稍球形、秋ニ入ツテ紅熟シ、長サ1cm許、先端ニハ萼片五箇ヲ殘存突出スルノ殊徵アリ。和名ハ高嶺七竈ノ意ニシテ高山ニ生ズルヨリ云フ。

第 1401 圖



いばら科

第1402圖



いばら科

なんきんななかまど

一名　こばのななかまど

Sorbus gracilis *K. Koch.*

山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ2m內外、幼條ニ毛アリ。葉ハ奇數羽狀複葉。小葉ハ三-四對、上部ノ者大形ニシテ下部ニ至ルニ從ヒ遞次小形ト成ル、楕圓形ニシテ鋭頭、下半部ハ全緣、上半部ハ鈍狀鋸齒緣ヲ成ス。葉柄ニハ軟毛多ク生ズルモ、葉面ハ無毛ナリ。托葉ハ大形、葉狀、稍圓形ヲ成シ、鋸齒緣ヲ呈ス。花ハ頂生繖房狀花序ヲ成シテ初夏ニ開キ黃綠色ヲ呈ス。蕚ハ倒圓錐形、五淺裂、裂片ハ卵形、殆ド無毛。花瓣ハ五、白色、卵狀楕圓形ナリ。雄蕋ハ二十、花柱ハ二-三。果實ハ球形、徑6mm內外、紅熟ス。和名南京七竈ハ其樹矮小ナルヲ以テ斯ク名ケ敢テ外來ヲ意味セズト謂フ、小葉の七竈ハ其葉ななかまどニ比スレバ小形ナルヲ以テ云フ。

第1403圖



いばら科

ざいふりぼく

一名　しでざくら

Amelanchier asiatica *Endl.*

中部以南ノ山地ニ生ズル小喬木。幹ハ無毛、帶紫色ナリ。葉ハ上面ハ無毛ニシテ下面ハ幼時白色又ハ肉色ノ綿毛密布スルモ老成スレバ無毛ト成ル、楕圓形ニシテ鋭頭、鈍底、長サ5-7cm、幅2.5-4cm許、邊緣ハ微小鋸齒ヲ有シ、十-十三對ノ支脈アリ。長葉柄アリ。春時、短枝頂ニ繖房狀總狀花序ヲ成シテ白花ヲ攅開シ花梗ニ毛アリ。蕚ニハ綿毛密布シ蕚片ハ披針形ニシテ反捲ス。花瓣ハ五片ニシテ線形、長サ10-15mm、幅2-3mmアリ圓頭ヲ成ス。雄蕋ハ二十、蕚筒ヨリ稍長シ。花柱ハ五、基部癒着シ、微毛アリ。梨果ハ小球形、徑6mm內外、宿存蕚ヲ具フ、熟スレバ紫黑色ヲ呈ス。和名ハ采振り木ノ意ニシテ花穗ヲ采配即チ麾ニ擬セシナリ。四手櫻ハ同ジク其花穗ノ見立テニシテ白木綿或ハ白紙ノ四手ヲ掛ケシ如ク白ク見ユル故云フ。漢名 扶移(誤用、此樹ハ一ニ高飛又ハ獨搖ト稱シ我ガはこやなぎニ似タル Populus 屬ノ一種ニシテ葉圓ク葉柄扁弱能ク微風ニモ搖クナリ)

第1404圖



いばら科

うしころし

一名　かまつか

Pourthiaea villosa *Decne.*

(＝Crataegus villosa *Thunb.*)

山野ニ生ズル落葉ノ灌木又ハ小喬木ナリ。葉ハ倒卵形或ハ狹長倒卵形或ハ楔狀倒卵形、急鋭尖頭、楔狀底、長サ4-10cm、幅2-5cm內外、細尖鋸齒緣、表面初メ毛アリテ後裸出シ裏面ニハ細毛アリ。支脈ハ中脈ノ兩側各五-八條アリ。春時白色ノ小花ヲ枝端ニ頂生セル繖房狀ニ綴リ、果時ニ及ンデ花軸・花梗ニ褐色ノ皮目多シ。蕚ハ短鐘狀、花梗ト共ニ毛アリ、五淺裂、裂片ハ鈍狀三角形。花瓣ハ五、倒卵狀圓形、楔底。雄蕋ハ二十、花瓣ト稍同長。花柱ハ三、基部癒合シ、其下部ニ軟毛密生ス。果實ハ卵狀球形又ハ廣卵狀楕圓形、長サ7-9mmアリ、紅熟ス。材頗ル粘靱ニシテ堅ク、鎌ノ柄ニ用キラルルニ由リ鎌柄ノ名ヲ得、又牛ノ鼻ニ綱ヲ通ス時此木ヲ以テ鼻障ニ孔ヲ穿ツヨリ牛殺シト稱ス。一變種ニ葉小形ニシテ毛ナク、繖房花序稍小形、花モ亦小ナル者アリ、けなしうしころし(var. laevis *Dipp.* ＝Crataegus laevis *Thunb.*)ト稱ス。

なんきんななかまど　こばのななかまど
ざいふりぼく　しでざくら
うしころし　わたげかまつか　かまつか

→ さくいん

第1405圖



いばら科

あかめもち

一名 そばのき　誤稱 かなめもち

Photinia glabra *Maxim.*

溫暖ノ地ニ生ズル常綠小喬木ニシテ又多ク藩籬ニ作ル。葉ハ有柄互生、革質平滑、倒披針狀長楕圓形、5-10cm、底部狹窄シ先端鋭尖、邊緣ニ細鋸齒アリ、葉面少シク光澤アリ下面黃綠ヲ帶ビ中脈ハ下面ニ隆起セリ、葉柄 1-1.3cm。托葉鍼形、早落ス。新葉ハ紅色ヲ帶ビテ美シク落葉前ニハ復タ紅葉ス。花ハ五六月發ラキ小ニシテ白色、花序ハ圓錐形ニシテ横ニ擴リ徑 7-13cm、花軸平滑、皮目無シ。蕚筒ハ短キ倒圓錐形、蕚齒三角形。花瓣廣楕圓形乃至圓形、基脚綿毛アリ流下シテ花爪ヲ成シ花時背反ス。雄蕋二十許。子房半上位二室、二花柱接在並列シ基脚癒合セリ。蜜腺黃色。果實ハ楕圓狀球形、徑 5mm 許、宿存セル蕚片ヲ頂ク、秋冬ノ候熟シテ紅色ヲ呈ス。和名赤芽もちハ其嫩葉特ニ赤色ナルヨリ云ヒ、之レヲ誤リテ要もちト呼ビ其材ニテ扇ノ要ヲ造ルト云フハ妄ナリ、蕎麥の木ハ其白花滿開ノ狀蕎麥花ニ似タルヨリ云フ、そばヲ稜角ノ意トスルハ非ナリ。

第1406圖



いばら科

び　は (枇杷)

Eriobotrya japonica *Lindl.*

九州四國ノ山地(主トシテ石灰岩地)ニ野生アレドモ通常果樹トシテ栽植セラルル常綠喬木。高サ10m內外アリテ枝椏開出、圓キ樹冠ヲ成ス。嫩枝ハ密ニ淡褐色ノ絨毛ヲ被フル。葉ハ大形ニシテ短柄互生、長楕圓形或ハ倒披針狀長楕圓形ニシテ長サ 15-20cm、鋭頭狹底、邊緣ハ低波狀鋸齒アリ、表面ハ暗綠色初メ有毛ナレド後チ無毛多少ノ光澤ヲ存シ脈絡陷入シテ凹凸アリ、裏面ハ淡褐色ノ絨毛ヲ密布ス、質厚クシテ剛硬ナリ。晩秋初冬ノ候ニ長サ 5-6cm許ニシテ分枝平開セル三角狀圓錐花序ヲ成シテ白花ヲ開キ、中軸・花梗・蕚片共ニ密ニ淡褐色ノ絨毛ニ包マル。花ハ五蕚五瓣、芳香アリ、翌夏ニ至リテ球形ノ梨果黃熟シ食フベク、果面ニ綿毛アリ、中ニ巨大ノ赤褐色ノ種子ヲ藏ス。茂木びはハ果長ク、田中びはハ唐びはノ一品種ニシテ果實大キク徑 4cm 內外アリ。往々葉ヲ民間藥トス。和名ハ漢名枇杷ノ音ナリ、枇杷ハ樂器ノ琵琶ニ似タル故名ク。

第1407圖



いばら科

ず　み

一名 ひめかいだう・こりんご・みつばかいだう

Malus Toringo *Sieb.*

(＝Pyrus Toringo *Sieb.*; P. Sieboldii *Regel*; Malus Sieboldii *Rehd.*)

山地ニ多キ落葉樹、樹高10mニ達シ、枝ハ擴散シ廣キ樹冠ヲ作ル、小枝ハ帶紫色ニシテ往々刺化セリ。葉ハ有柄互生、長楕圓形・楕圓形・卵狀楕圓形等ニシテ尖リ、邊緣鋸齒アリ、長サ4-10cm、幅2-8cm。葉面深綠色、新葉ハ軟毛ヲ被リ、成葉ハ無毛乃至有毛。葉柄1.5-5cm許。托葉鍼形、早落ス。枝端ノ葉ハ時々三裂乃至羽狀ニ分裂シ、其托葉ハ葉狀ト成リテ多少殘存ス。花ハ三-七箇ニシテ短キ新枝ノ先端ニ繖形ニ出ヅ。花梗細長、1-3cm。蕚筒壺形、蕚片披針形、尖リ、內面綿毛アリ外面ハ蕚筒・花梗ト共ニ有毛乃至無毛、花時開張乃至背反ス。花徑 2-5cm、花瓣開ケバ白色ナルモ蕾時ハ紅色ヲ帶ブ、瓣片ハ楕圓形乃至圓形。梨果三-七箇、纖弱シ形小ニシテ球形、6-10mm、紅色或ハ黃色、果頭ニ蕚ノ脫痕ヲ戴ク。四月ヨリ六月ニ至リテ開花シ九月ニ果實成熟ス。和名ずみハそみ (染み) ノ意ニシテ其皮ヲ染料ニ使用ス故ニ云フ。姬海棠ハ花狀。小林檎ハ其小果ニ基キシ稱ナリ。漢名　棠梨(誤用)

かなめもち　あかめもち　そばのき
びわ
ずみ　ひめかいどう　こりんご　みつばかいどう

第 1408 圖



いばら科

はなかいだう（垂絲海棠）

誤稱　かいだう

Malus Halliana *Koehne.*

支那原產ノ落葉樹ニシテ庭園ニ栽エテ其花ヲ賞ス。樹高 8m ニ達シ、枝ハ擴散シテ下垂セントシ廣キ樹冠ヲ作ル。幹ハ平滑、灰色、枝ハ帶紫色、往々刺枝ヲ成ス。葉ハ互生有柄、橢圓形・卵形・長橢圓形、長サ4-9cm、幅1.5-6cm、幼葉帶紅色、成葉ハ表面暗綠色、平滑、質硬ク、邊緣淺鋸齒アリ。葉柄ハ 1-2.5cm 許。托葉ハ小ニシテ細ク、早落ス。四月、花ハ繖形ヲ成シテ枝端ニ出デ下垂シテ發ラク。花梗細長ニシテ 3.5-5cm 長、暗紅色、平滑。花ハ通常半重瓣ニシテ徑 3.5-5cm許、紅色ニシテ美ナリ。蕚筒ハ形略ボ圓ノ如ク、平滑、暗紅色、蕚片三角狀卵形、外面平滑、內面白綿毛アリ、花時背反セズ。花瓣ハ橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ短花爪アリ。梨果ハ一乃至四箇繖開シ、細長ナル果梗ヲ具フ、形小ニシテ略球形ヲ成シ、硬ク、頂部ニ蕚ノ脫痕ヲ存ス、徑5-8.5mmアリ、熟シテ黃色乃至暗紅褐色。和名ハ花海棠ノ意ニシテ實海棠ニ對シテ謂ヒ且美花ヲ開ケバ斯ク云フ。かいだうハ海棠ノ音ナレドモ海棠ハ今日謂フかいだう卽チ本品ニハ非ラズ。漢名 海棠(誤用)

第 1409 圖



いばら科

かいだう（海紅、一名海棠梨）

一名　みかいだう・ながさきりんご

Malus micromalus *Makino.*

人家ニ栽植シ野生無キ落葉樹、樹高 7m ニ達ス。枝ハ細長、帶紫色。葉ハ互生シ長橢圓形乃至橢圓形ニシテ尖リ、基部多クハ漸尖、邊緣淺鋸齒アリ。新葉ハ綿毛ヲ被ルモ成葉ハ平滑ト成リ質硬シ、葉面深綠色、長サ7-11cm、幅 2.5-4.5cm。葉柄細長、1.5-4cm 許。托葉早落、小ニシテ細シ。花ハ陽春四月葉ト同時ニ發ラキ、短キ新枝ノ頂ニ繖形ニ出ヅ。花梗ハ細長ニシテ綿毛ヲ被ル。花徑3-4cm。蕚片開張背反シ鍼形ニシテ尖リ蕚筒ト共ニ綿毛ヲ被ル。花瓣內凹、殆ド平開シ、倒卵狀橢圓形乃至倒卵狀長橢圓形ニシテ底部ハ花爪ト成ル。花色淡紅、かいだうヨリモ淡ク、濃紅ノ暈ヲ成ス。花柱五。梨果ハ一-七、繖開シ、稍强キ細長ナル果梗ヲ有ス、形チ扁圓、基部及頂部ニ臍窩ヲ有シ、宿存セル蕚ヲ伴ヘルモノ多シ、綠色、紅染シ完熟スレバ黃色ヲ呈シ食フベシ、徑1.5-1.8cm アリ。和名ハ海棠ニ基キシ名、實海棠ハ果實ヲ生ズルかいだうノ意。長崎林檎ハ肥前長崎ヨリ世間ニ擴マリシヲ意味ス。德川時代ニハ之レヲかいだうト呼ビタリ。

第 1410 圖



いばら科

りんご（林檎）

一名　わりんご

Malus pumila *Mill.*
var. dulcissima *Koidz.*

蓋シ舊ク支那ヨリ渡來セシ落葉ノ果樹、樹高10mニ及ビ枝ハ帶紫色。葉ハ互生、橢圓形・卵狀橢圓形、短尾尖頭、圓底乃至鈍底、邊緣ニ淺キ鈍鋸齒アリ、長サ7-12cm、幅5-7cm。嫩葉ハ白キ綿毛ヲ被リ成葉ハ葉面暗綠色平滑ト成リ裏面殊ニ脈上ニ毛ヲ存ス。葉柄ハ 1.5-5cm許。托葉ハ細クシテ早落ス。花ハ四五月ニ發ラキ花徑4-5cm、五-七箇繖形ニ出デ、花梗綿毛ヲ被リ 2-3cm許。蕚筒鐘形、長サ4-5mm、密綿毛アリ、蕚片卵狀披針形ニシテ尖リ兩面綿毛アリ、長サ8-11mm、開出多少背反ス。花瓣五片、橢圓形短花爪アリ、蕾時ハ紅色、開ケバ褪色シテ紅暈ヲ殘ス。梨果ハ一果序ニ一乃至二箇、頭大扁球形、長サ3-3.5cm、徑3.5-4cm許、頭部凹ミ蕚片之レヲ環リテ立チ、果底ハ深ク凹入ス。果面ハ黃色、濃ク紅染シ、黃白色ノ皮目散點シ且蠟質ヲ被ル。果梗開出乃至直立、長サ2-3cm許。七八月ニ成熟ス。和名ハ林檎ノ轉音。和林檎ハ日本林檎ノ意ニシテ和ハ日本ヲ云フナリ、畢覺西洋りんごノ苹果ニ對シテノ名ナリ。

はなかいどう　かいどう
みかいどう　ながさきりんご　かいどう
わりんご　じりんご

おほずみ

一名　ずみ・やまなし・やまりんご

Malus Tschonoskii *Schneid.*
(=Cormus Tschonoskii *Koidz.*;
Macromeles Tschonoskii *Koidz.*)

山中ニ見ル落葉大喬木、枝ハ太クシテ黑紫色、皮目散點ス。嫩枝ハ帶白色ノ綿毛ヲ被ル、又短枝アリ。芽ハ顯著ニシテ紅色光澤アリ。葉ハ互生、卵形或ハ卵狀橢圓形ニシテ尖リ、底部圓形乃至微心形、邊緣鋸齒アリ或ハ淺ク缺刻ス。嫩葉ハ綿毛ヲ被リ、成葉ハ表面平滑ト成リ裏面密ニ帶白色ノ綿毛ニテ被ハル、支脈七乃至十許ニシテ稍眞直。葉柄ハ白色ノ綿毛ヲ被ル。花ハ葉ヲ具ヘタル短キ新枝ノ先端ニ數箇繖狀ニ出デ、五月ニ發ラキ花徑 1.5-2cm アリ。花梗强クシテ長サ 2-3cm。蕚筒鐘形ヲ呈シ蕚片卵狀三角形ニシテ直立シ共ニ白綿毛ヲ密ニ被ル。花瓣五片白色往々淡紅暈、廣長橢圓形、底部圓形ニシテ短花爪ヲ成ス。梨果ハ略球形乃至卵狀球形、徑18-20mm。果頭ニ宿存セル蕚片ハ略直立シ果面ハ熟シテ黃色乃至紅色、皮目散點シ綿毛ハ脫落ス。

第 1411 圖



いばら科

なし（梨）

一名　ありのみ

Pyrus Simonii *Carr.*

普通ニ栽培セラルル果樹、大ナル者ハ喬木ト成ル。枝ハ平滑黑紫色、時ニ刺狀枝ト成ル、又短枝アリ。葉ハ互生、卵圓形、銳尖頭ニシテ長尾端、底部ハ圓形、邊緣ニ細針狀鋸齒アリ。葉面深綠色、成葉ハ平滑ナリ。葉柄ハ細長、殆ド葉面ノ長サト參差ス。托葉ハ細長ニシテ早落ス。花ハ五乃至十、短キ枝端ニ繖房狀ヲ成シテ出デ花徑3.5-4cm、花梗長シ。蕚筒小ニシテ獨樂形、蕚片鍼形、長サ7mm許、邊緣ニ腺鋸齒アリ。花瓣五片、白色、倒卵圓形乃至圓形、波狀皺縮アリ。花柱五、離在。雄蕊二十許、葯帶紫色。梨果ハ一果序ニ一乃至二箇、徑 2-9cm許、果皮黃褐色ニシテ皮目多シ。晚春開花シテ仲秋果實成熟ス。品種多シ。和名なしノ語原判然セズ。ありのみハ有の實ノ意ニシテなしヲ無シト爲シ之レヲ忌ミテ斯ク名ケシ緣起名ナリ。

第 1412 圖



いばら科

ほざきななかまご（走馬蓁）

Sorbaria sorbifolia *A. Br.*
var. stellipila *Maxim.*
(=S. stellipila *Schneid.*)

本州北部ヨリ以北ノ山地ニ自生スル落葉灌木ニシテ高サ數m。葉ハ互生シ奇數羽狀複葉ニシテ、小葉ハ八-十一對、披針形・長橢圓狀披針形ニシテ銳尖尾頭、圓底、重鋸齒緣、長サ6-10cm、幅 1.5-2cm、上面稍有毛、下面絨毛ヲ密生ス。夏日枝端ニ長キ複總狀花序ヲ出シ、多數ノ白色小花ヲ群開ス。花ハ徑5-6mm。蕚ハ倒圓錐形或ハ半球形、有毛、五裂片ハ卵形或ハ稍圓形、後チ背反シ萎ム。花瓣ハ五、廣卵形又ハ圓形ニシテ小花爪アリ。雄蕊ハ多數アリテ花瓣ヨリ長シ。心皮五、花柱ハ無毛。果實ハ五數ヨリ成ル蓇葖、氈毛ヲ被リ長サ6mm內外アリ。S. sorbifolia *A. Br.* ハえぞほざきななかまどナリ。

第 1413 圖



いばら科

やまなし　おおずみ　やまりんご
なし　ありのみ
ほざきななかまど

→ さくいん

第 1414 圖



いばら科

やまぶきしょうま

Aruncus sylvester *Kostel.*
var. americanus *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ雌雄別株ナリ。高サ1m内外、葉ハ二回三出複葉。小葉ハ膜質、卵形、鋭尖頭、鈍底、長サ6-10cm、幅2-4cm、兩面無毛或ハ稍散毛アリ、支脈ハ平行シ十一-十五條明瞭ニ葉緣ニ至ル。葉緣ハ重鋸齒又ハ缺刻狀重鋸齒ヲ成ス。葉柄ハ平滑ニシテ長シ。七月ノ候黃白色花ヲ開キ頂生セル圓錐樣總狀花序ヲ成ス。雄花ハ雌花ヨリ大形ニシテ其萼ハ半圓形、五齒緣。花瓣ハ五ニシテ篦形ナリ。雄蕋ハ約二十ニシテ花瓣ヨリ超出ス。雌花ハ其萼ト花瓣ハ雄花ニ同ジク、雄蕋アルモ不稔性、子房ハ三アリテ直立シ、果時ニハ背反ス。果實ハ蓇葖ニシテ三アリ長橢圓形ニシテ平滑、長サ2mm許。和名ハ山吹升麻ニシテ山吹ハ其葉狀やまぶき葉ニ彷彿シ且草狀升麻ニ似タルヨリ此名アリ。

第 1415 圖



いばら科

しもつけ

一名　きしもつけ

Spiraea japonica *L. fil.*
(＝S. callosa *Thunb.*)

山地ニ自生スルモ又觀賞品トシテ庭園ニ栽培セラルル落葉ノ小灌木ニシテ叢生シ高サ1m内外、葉ハ互生シ短葉柄ヲ具ヘ、長橢圓形或ハ廣披針形、鋭頭、狹底或ハ鈍底、鋸齒緣、長サ5-8cm、幅2-3cm、下面ハ稍粉白ニシテ無毛ナレドモ上面ハ綠色ニシテ細毛散生シ或ハ稍無毛ト成ル。六月、枝端ニ淡紅色ノ攢簇小花ヲ繖房狀ニ開キ一種ノ香アリ。萼ハ小花梗ト共ニ有毛、或ハ無毛、半球形、裂片ハ卵形、後背反ス。花瓣ハ卵形或ハ圓形ニシテ小花爪アリ。雄蕋ハ多數、著シク花瓣ヨリ長ク、白色ノ葯ヲ有ス。心皮ハ五、分離ス。果實ハ蓇葖、五、無毛ニシテ光澤アリ長サ2-3mm許ナリ。和名ハ下野ニシテ原ト下野國ヨリ出デシ故此名アリト謂フ。木下野ハ草本ノしもつけさうニ對シテノ稱ナリ。漢名　繡線菊(誤用)

第 1416 圖



いばら科

いはしもつけ

Spiraea nipponica *Maxim.*

向陽ノ山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ1-2m、繁ク分枝ス、枝ハ平滑ナル圓柱形ニシテ灰黑色ヲ呈ス。葉ハ小形ニシテ互生シ平滑無毛、下面灰白色ヲ帶ビ、質厚ク、橢圓形或ハ倒卵形ニシテ鈍頭、鈍底、長サ1.8cm、幅1cm内外、前方ニ三-五ノ鈍齒アリ。葉柄ハ3-4mm許ナリ。五月、小枝端ニ繖房花序ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ攢着ス。萼ハ半球形、無毛、裂片ハ三角狀、後先端背反シ、内部ニ毛アリ。花瓣五片ハ圓形。雄蕋二十。花盤ハ内部ニ毛アリ緣部ハ十箇ノ腺狀體ニ周匝セラル。子房ハ五箇アリテ有毛、各無毛ノ一花柱ヲ有ス。蓇葖ハ無毛ニシテ脆シ。一變種ニまるばのいはしもつけ(var. rotundifolia *Makino*)アリ、葉稍廣闊ニシテ花モ亦少シク大ナリ。

やまぶきしょうま
しもつけ　きしもつけ
いわしもつけ

第 1417 圖



いばら科

まるばしもつけ

Spiraea betulifolia *Pall.*

中部以北ノ高山ニ生ズル落葉灌木。高サ30-100cm、分枝多シ。枝梢瘠セテ新條ハ紫色ヲ帶ビ、年ヲ經テ灰色ト成リ、稜角ヲ有ス。葉ハ互生、葉柄ハ短シ。橢圓形、或ハ圓形ヲ帶ビ長サ5cm内外、兩端鈍形ニシテ缺刻樣ノ重鋸齒緣ヲ有シ、裏面白色ヲ帶ビテ細脈顯著ニ隆起ス。七月、莖頂ニ圓頭ノ繖房狀短圓錐花序ヲ出ダシ、五瓣ノ碎白花ヲ密集ス。花ハ徑7mm許、萼筒ハ倒圓錐形ヲ成シ、萼片五箇ハ卵狀披針形ニシテ内面密毛ヲ布キ、果時ニハ背反ス。花瓣ハ卵圓形。雄蕋多數アリテ花瓣ヨリ超出ス、葯ハ白色ナリ。子房ハ五心皮並立シテ密毛ヲ被レドモ其頂部ニ在ル花柱ニハ毛ナシ。蓇葖ハ五箇、並ビテ直立シ殼質無毛ナリ。和名ハ圓葉下野ナリ。

第 1418 圖



いばら科

ほざきのしもつけ

Spiraea salicifolia *L.*

本州北部以北ノ山地ニ生ズル落葉ノ小灌木ニシテ地下枝ヲ引テ繁殖シ叢生ス、高サ1-2m内外ニ達ス。葉ハ互生シ橢圓狀披針形ニシテ短キ葉柄ヲ有シ、鋭頭鈍底、鋭鋸齒緣、長サ5-8cm、幅1.5-2cm、無毛或ハ稍有毛。夏日莖頂ニ淡紅色ノ小花ヲ圓錐花序ニ綴リ直立ス、花軸幷ニ小花梗ニハ毛多シ。花ハ徑5-8mm。萼筒ハ倒圓錐形ニシテ五裂シ裂片ハ常ニ直立シ卵形鋭頭、稍無毛。花瓣ハ倒卵狀圓形。雄蕋ハ多數、超出、花絲ハ無毛、葯ハ黃色ナリ。蓇葖ハ五、平滑、花柱ハ背反ス。山原ノ水ニ近キ處ニ群生シ廣キ面積ヲ占メ、花時ニハ其紅花一齊ニ開キテ美觀ヲ呈ス。和名ハ穗咲の下野ナリ。

第 1419 圖



いばら科

ゆきやなぎ(噴雪花)

Spiraea Thunbergii *Sieb.*

川畔ノ岩上ニ生ズト雖ドモ多クハ觀賞ノ爲メ庭園ニ栽培セラルル落葉ノ小灌木。枝條ハ纖長ニシテ能ク傾キ無毛ナレドモ幼條ニハ細毛アリ、高サ1-2m内外ニシテ叢生ス。葉ハ互生シテ數多ク小形ニシテ狹披針狀ヲ呈シ、鋭頭狹底、長サ2-3cm、幅5-7mm許、細鋸齒緣、殆ド無毛ニシテ膜質ナリ。春時新葉ノ出ルト同時ニ白色ノ小花ヲ三-七箇繖形狀ニ着ケ枝上ニ滿テ開ク。花ハ徑1cm許、花梗ハ細ク、無毛、長サ7-10mm許。萼ハ無毛、裂片ハ三角狀卵形、鋭頭。花瓣ハ長橢圓形ニシテ小花爪アリ、萼片ノ三倍長。雄蕋ハ二十五、短小ニシテ花心ニ集リ花絲ノ基部ニ二箇ノ腺アリ。子房ハ五、無毛、花柱ハ子房ノ半長ナリ。蓇葖ハ平滑、長サ3mm内外、革質ナリ。和名ハ雪柳ノ意ニシテ多數雪白ノ花ヲ開キ其葉やなぎノ如ケレバ云フ。漢名　珍珠花(誤用)

まるばしもつけ
ほざきしもつけ
ゆきやなぎ

→ さくいん

第 1420 圖

いばら科



しじみばな (笑靨花)

一名　はぜばな・こごめばな

Spiraea prunifolia *Sieb. et Zucc.*

支那原產ノ落葉灌木ニシテ舊ク我邦ニ入リ觀賞ノ爲メ庭園ニ栽培セラル。枝條叢生シ、高サ1-2m內外、幼條ニハ綿毛密生ス。葉ハ互生、楕圓形或ハ卵狀楕圓形、鈍頭、底部ハ楔形ヲ成シ葉柄ニ終ル、長サ3cm內外、幅10-15mm、下部ハ全緣、上部ハ細鋸齒緣、上面ハ無毛或ハ散毛アリ下面ハ絹狀髭毛密布ス。花ヲ着クル短小枝ニハ小形ニシテ全緣ノ小葉叢生シ、三-十花ヲ出ス。花ハ四月ニ開キ白色重瓣ニシテ稍壓扁セル小球狀ヲ成シ、徑8mm內外ニ達ス。花梗ハ長ク3cm內外アリ。蕚ハ有毛、倒圓錐形、五裂、裂片ハ卵形銳頭ニシテ筒部ヨリ長シ。雄蕋ハ瓣化シ雌蕋ハ發育セズ。和名蜆花ハ其白色重瓣花ノしじみノ內臟ニ似タルヨリ云ヒ、はぜばな即チ粿花モ亦其花容ニ基ヅク、小米花ハ花狀ニ基キシ稱ナリ。漢名ノ笑靨花ハゑくぼ花ノ意ニシテ其花ノ中央凹入シ宛モゑくぼノ如ケレバ云フ。

第 1421 圖

いばら科



こでまり

一名　すずかけ

Spiraea cantoniensis *Lour.*

支那ノ原產ニシテ舊ク我邦ニ入リ今ハ諸州ノ人家庭園ニ栽植シテ觀賞セラルル落葉小灌木ナリ。高サ1-2m內外ニ達シ、枝條細ク先端傾垂スル傾向アリ。葉ハ互生シ披針形或ハ廣披針形或ハ長楕圓形ニシテ銳頭、底部ハ楔狀ヲ呈シテ狹窄シ葉柄ニ終ル、邊緣ハ下部全緣、上部不齊鋸齒緣ヲ成シ、兩面無毛、下面白色ヲ帶ブ、長サ2-4cm、幅8-10mmアリ。春日枝梢ニ新葉ト共ニ白色五瓣花ヲ繖形狀ニ開キ略ボ毬狀ヲ呈シテ枝上ニ連續排列ス。蕚片ハ卵狀三角形、銳頭、無毛。花瓣ハ五、圓形。雄蕋ハ約二十五、葯ハ白色。花後、小ナル五蓇葖果ヲ結ブ。和名小手毬ハ其團集セル花狀ニ基ケル稱。鈴懸ハ其團集花ノ連々トシテ枝上ニ相駢ベル狀宛モ鈴ヲ懸ケタル如ケレバ云フ。漢名　麻葉繡毬(誤用)

第 1422 圖

いばら科



こごめうつぎ

Stephanandra incisa *Zabel.*

山地ニ自生スル灌木ニシテ枝ハ細ク圓柱形ナレドモ折レ易ク、多ク分枝ス。葉ハ互生シ、卵形、漸尖頭、心臟底、長サ3-5cm、幅1-3cm、膜質ニシテ邊緣ハ缺刻狀ヲ成シ兩面ニ軟毛アリ、葉柄ハ短クシテ毛アリ。托葉ハ披針形ニシテ宿存性、全緣或ハ邊緣ニ粗鋸齒アリ、有毛ナリ。初夏新枝梢ニ頂生幷ニ腋生ノ短總狀花序ヲ成シテ小白色花ヲ攢簇ス。花ハ徑4mm。花軸ハ有毛ナレドモ小花梗ハ無毛ナリ。苞ハ小形。蕚ハ宿存性、廣鐘形、五裂、裂片ハ卵形ナリ。花瓣ハ五ニシテ篦形、圓頭ニシテ緣毛アリ。雄蕋ハ十。子房ハ球形ニシテ毛ヲ有シ一室ナリ。果實ハ球形ニシテ宿存蕚ヲ伴ヒ毛アリ。和名ハ小米空木ノ意ニシテ小米ハ其小白花ニ基ヅク。

かなうつぎ

Stephanandra Tanakae *Franch. et Sav.*

我邦中部地ニ山生スル落葉灌木ニシテ高サ1-2m、枝梴瘦長ニシテ之曲シ往々彎曲垂下シ、外皮ハ灰赤褐色ヲ呈スルコト多シ。葉ハ有柄互生、卵形ニシテ長サ6-10cm、長尾銳尖頭、淺心臟底、邊緣缺刻シ往々三尖裂ノ觀ヲ呈シ更ニ銳鋸齒ヲ伴フ。支脈ハ規正ニ平行ス。托葉ハ大ニシテ葉狀ヲ成シ卵狀披針形ニシテ宿存ス。六月頃枝端ニ碎小白花ヲ圓錐花序ニ綴ル。花序ノ分枝ハ開出シ滑澤ナリ。花ハ徑5mm。蕚齒五箇、卵形ニシテ尖リ宿存ス。花瓣ハ五箇、蕚片ヨリ僅ニ長シ。雄蕋ハ其數二十本ヲ超ユ。子房ハ一箇、一室ノ卵形ヲ成シ、柱頭ハ圓楕形ヲ呈ス。花後倒圓錐形ニシテ有毛ノ蓇葖ヲ結ブ。和名ハ椙木(かなぎ)空木ノ意乎、椙木ハ細枝ノ意、此種處ニヨリかなぎノ名アレバかなぎうつぎノ意ニテ之レヲかなうつぎト略セシナラン。

第 1423 圖

いばら科



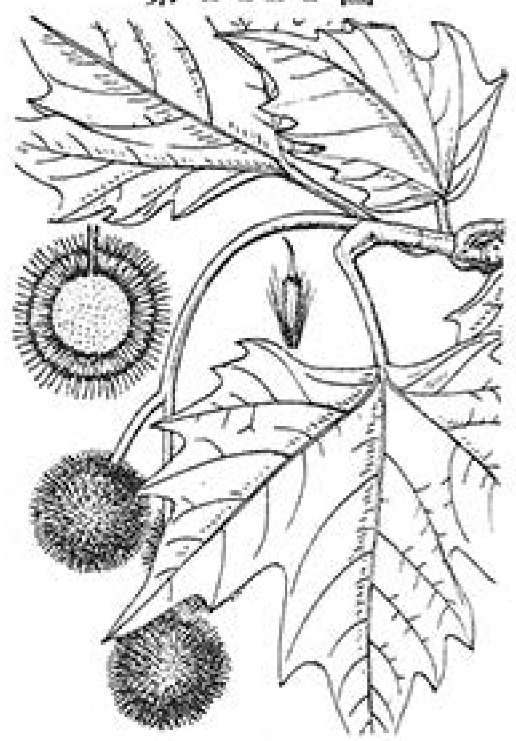
すずかけのき

Platanus orientalis *L.*

小亞細亞附近原產ノ落葉喬木ニシテ明治年間我邦ニ入リ今ハ普通ノ街路樹ト成レリ。高サ10-30m內外ニ達シ、樹皮ハ大ナル剝片ト成リテ脫落ス。葉ハ有柄互生シテ大形、廣卵狀圓形、五-七尖裂シ、裂片ハ卵形ノ銳尖頭ニシテ邊緣ハ不齊ナル缺刻狀鋸齒緣ヲ成シ、底部ハ截形ナリ。初メ毛多キモ後稍無毛ト成ル。托葉ハ小形ニシテ全緣。葉柄本ハ新芽ヲ包メリ。春月雌雄花ヲ別ノ花梗ニ着ケ頭狀花序ヲ成ス。花ノ性質あめりかすずかけのきニ似タレドモ雌頭花ハ三-四箇穗狀ヲ成シテ一花軸ニ着キ、從テ球狀果ハ三-四箇花軸ニ着キテ下垂スルニ至ル。瘦果ハ上部銳尖頭ヲ成スヲ以テ球狀果ハ著シク粗糙ヲ感ズルヲ常トス。本種ハあめりかすずかけのきニ似タレドモ樹皮ハ剝離シ、葉ノ分裂深ク、托葉ハ小形、球狀果ハ數箇一花軸ニ着キ、瘦果ハ銳尖頭ナルヲ以テ識別スベシ。和名ハ鈴懸の木ノ意ニシテ其球狀花ノ花軸ニ連綴シテ下垂セル狀ニ基ク、而シテ之レヲ篠懸の木ト書スルハ極テ非ナリ。

第 1424 圖

すずかけのき科



あめりかすずかけのき

一名　ぼたんのき

Platanus occidentalis *L.*

北米原產ノ落葉喬木ニシテ明治年間我邦ニ移入セラレ今ハ普通ノ街路樹ト成レリ。高サ30-50mニ達シ、樹皮ハ只縱ニ皮目ヲ生ジ剝片ト成ラズ。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ有シ、廣卵形、三-五淺裂、裂片ハ稍三角形粗齒牙緣或ハ全緣、基部ハ截形又ハ心臟形、徑10-20cm許。初メ兩面綿毛多ク長ズレバ唯下面脈上ニ短毛ヲ見ル。托葉ハ大形、全緣或ハ波狀齒牙緣。葉柄本ハ新芽ヲ包ム。雌花雄花ハ別ノ花梗ニ着テ頭狀花序ヲ成シ、春日新葉ト共ニ開ク。雄頭花ハ暗赤色、腋生ノ花梗ニ着キ、雌頭花ハ淡綠色、頂生ノ長花梗ニ着ク。雄花ノ蕚ハ鱗片狀ノ三-六蕚片ニ分レ、花瓣ハ蕚片ノ倍長、三-六箇、楔狀薄膜質、雄蕋ハ蕚片ト同數、對立、短花絲ト長葯トヲ具フ。雌花ノ蕚ハ三-六裂、通常四裂、裂片ハ圓形、同數ノ銳頭花瓣ヨリ遙ニ短シ。雄蕋ハ鱗狀、上部ニ毛アリ。子房ハ蕚片ト同數、長楕圓形、基部ニ長白毛アリテ上部ハ赤色ノ長花柱ヲ成ス。球狀果ハ一花軸ニ唯一箇ノミ着キテ下垂シ、多數ノ瘦果ヨリ成リ、徑3cm內外。瘦果ハ長倒卵形、鈍頭楔形、基部ニ白毛アリ。和名ノ釦の木ハ此樹ノ俗名 Buttonwood ニ基ヅク。本種トすずかけのきトノ間種アリテもみぢばすずかけ(P. acerifolia Willd.)ト稱シ街路樹トシテ賞用セラレ最モ普通ニ之レヲ見ル。

第 1425 圖

すずかけのき科



しじみばな　はぜばな　こごめばな
こでまり　すずかけ
こごめうつぎ

かなうつぎ
すずかけのき
あめりかすずかけのき　ぼたんのき

第1426圖



まんさく科

まんさく
Hamamelis japonica *Sieb. et Zucc.*

山地ニ生ジ又時ニ庭園ニ植エラルル落葉小喬木或ハ小木ナリ。葉ハ互生シ稍歪形ヲ呈セル菱狀楕圓形或ハ倒卵形、鈍頭、截底或ハ微シク心臟狀底、長サ7-12cm、幅5-7cm、邊縁ハ半以上ハ波狀鈍齒ヲ有シ、以下ハ全縁ナリ。質厚ク、上面ハ無毛、稍皺縮、中脈ト支脈トハ陷入ス、下面ハ平滑、脈ハ隆起シ、脈上ニ星狀毛アリ、支脈ハ中脈ノ兩側各五-六條アリ。葉柄ハ短クシテ星狀毛アリ。春日葉ニ先チテ花ヲ開キ枝上ニ滿ツ。黃色ニシテ葉腋ニ單生或ハ少數簇出ス。萼片四、卵形ニシテ背反、内面ハ無毛ニシテ暗紫色、外面ハ絨毛密生ス。花瓣ハ四、線形、長サ1cm内外アリ。雄蕋ハ四、極メテ短シ。子房ハ二花柱ヲ有ス。蒴ハ卵狀球形ニシテ外面ニ短綿毛密布シ、二裂シ殼片硬ク黑色光澤アル種子ヲ彈飛ス。和名ハ滿作ノ意ニシテ滿作ハ豐作ト同ジク穀物ノ豐稔ヲ云フ、此樹花盛ンニ發ラキテ枝ニ滿ツレバ斯ク云フ、人ニ由レバまんさくヲ早春先開ノ義ニ取リシナリト謂ヘリ。漢名　金縷梅(誤用)

第1427圖



まんさく科

いすのき
一名　ゆすのき・ひょんのき　古名　ゆしのき

Distylium racemosum *Sieb. et Zucc.*

暖地ノ山中ニ自生スル常緑喬木、大ナル者ハ高サ20m、幹徑1m内外ニ達スル者アリ。葉ハ互生シ長楕圓形、鈍頭、楔底、長サ5-8cm、幅2-4cm、全縁、兩面無毛ニシテ光澤無シ、中脈ハ稍著シケレド羽狀支脈ハ不明瞭ナリ。往々大ナル蟲癭ヲ生ジ、小兒其孔ヲ吹テ笛トス。春、開花シ、花ハ紅色ニシテ總狀花序ト成リテ腋生シ、上方ニ兩性花ヲ著ケ下方ニ雄花ヲ生ズ。花ニ花瓣無ク、萼片ハ三-六箇、披針形綠色ニシテ不同、外面ニ褐色星狀毛ヲ生ズ。雄蕋ハ五-八箇、太キ花絲ヲ具フ。雌蕋ハ雄花ニテハ退化シ、兩性花ニテハ一箇アリ、子房ハ二室ニシテ外面ニ星狀毛アリ、花柱ハ二岐。蒴果ハ木質、卵形、外面密毛ヲ有ス、長サ8mm許ニシテ二殼片ニ開裂シ種子ヲ出ス。和名ハ不明ニシテ從來正解ナシ、此樹ノ材ヲ櫛ニ作ル故ニくしのきノ名アリゆしのきト其發音相似タリ。ひょんの木ハ其蟲癭ヲ吹ク時ひょうひょうト鳴ル音ニ基ヅキシ名ナリ。漢名　蚊母樹(誤用)

第1428圖



まんさく科

ひうがみづき
Corylopsis pauciflora *Sieb. et Zucc.*

丹波但馬邊ノ山地ニ自生スト雖ドモ多ク觀賞庭樹トシテ人家ニ栽植シアル落葉灌木ナリ。高サ2-3m許、多ク分枝シ、枝ハ細長ニシテ折レ易シ。葉ハ互生シ小形ニシテ枝上ニ多ク、卵形ニシテ鋭頭、稍心臟狀底、長サ2.5-4cm、幅1.5-2cm、邊縁ハ波樣齒牙緣、質薄ク上面ハ無毛ニシテ下面ハ有毛、中脈ノ兩側各五-六條ノ明瞭ナル支脈アリ。春時葉ニ先チテ開花シ枝上ニ滿チ、二-三箇ノ短キ穗狀ヲ成シテ下垂ス。苞ハ大ニシテ膜質卵圓形ナリ。花ハ稍無梗、鮮黃色。萼ハ短鐘形ニシテ五裂シ裂片ハ同大、卵形、鈍頭ナリ。花瓣ハ五、倒卵狀楕圓形、楔底、圓頭。雄蕋ハ五、花瓣ト同長又ハ少シク短ク、葯ハ長楕圓形、黃赤色。子房二室、花瓣ヨリ長キ二花柱ヲ具フ。蒴ハとさみづきニ似テ小ク、二殼片ニ開裂シ頂ニ遺存セル花柱アリ。和名ニ日向水木ノ名アレドモ日向ノ國ニハ未ダ野生スルヲ見ズ。

まんさく
いすのき　ゆすのき　ひょんのき　ゆしのき
ひゅうがみずき

→ さくいん

第1429圖



まんさく科

とさみづき
Corylopsis spicata *Sieb. et Zucc.*

土佐ノ山地ニ自生スレドモ通常庭園ニ植エテ觀賞セラルル灌木ナリ。幹ハ高サ2-3mニ達ス。葉ハ互生シ圓形或ハ倒卵狀圓形、鋭頭或ハ鈍頭、底部ハ心臟形ヲ呈シ、長幅共ニ4-10cm内外アリ、質厚ク、中脈ノ兩側各約八條ノ明瞭ナル支脈アリ、上面ハ無毛ナレドモ皺縮ヲ成シ、下面ニハ軟毛多ク、葉緣ハ波狀鋸齒ヲ成ス。春日葉ニ先ンジテ開花ス。花ハ淡黃色ニシテ七-八箇穗狀ヲ成シテ下垂ス。苞ハ卵狀圓形、全緣、有毛、謝落ス。花梗ハ極メテ短シ。萼ハ絨毛ヲ被リ、五裂ス、裂片ハ不同、卵狀披針形。花瓣ハ五、長箆形、鈍頭、長サ7mm内外アリ。雄蕋ハ五、花瓣ヨリ短ク葯ハ帶紅色。子房ハ二室、各一卵子アリ。花柱ハ長サ8mm内外、花瓣ヨリ長シ。蒴ハ二室二嘴アリテ硬キ二殼片ニ開裂シ、狹長長楕圓形ノ種子ヲ出ス。和名ハ土佐水木ノ意ニシテ此種固ト土佐ヨリ出デシヲ以テ名ク。

第1430圖



まんさく科

みやまとさみづき
Corylopsis glabrescens *Franch. et Sav.*

中部以西ノ山地ニ生ズル落葉灌木。莖ハ簇生シテ高サ1-2mニ達ス。枝椏疎ニシテ皮目散在シ、痩細ナリ。葉ハ有柄互生、卵狀長楕圓形或ハ卵狀心臟形等種々アリテ葉緣多クハ整正ノ波狀鋭尖齒牙ヲ有シ、先端ハ鋭尖頭、底部ハ心臟形ニシテ往々歪形ヲ呈シ、外觀とさみづき葉ニ比シテ小形且ツ薄質ナリ。支脈規則正シク平行シ各側八條内外アリ。早春ニ舊枝ノ葉腋ニ淡黃色ノ穗狀花序ヲ垂ル。花序ノ基部ニハ同色ノ大ナル膜質鱗片數片アリ。花梗ハ全ク無毛ニシテとさみづきニ比シテ細シ。花ハ他種ニ大同小異、花瓣ハ五片、雄蕋ハ花瓣ト略同長ナリ。秋時蒴果熟シ頂部二開裂シテ黑光アル四種子ヲ出ス。

第1431圖



まんさく科

ふう　(楓)
Liquidambar formosana *Hance.*

臺灣幷ニ支那ニ自生スル落葉喬木。我邦ヘハ享保年間ニ支那ヨリ傳ヘ時ニ庭園ニ栽植セラル。樹脂ハ蘇合香ノ芳香アリ。幹高サ20m、徑1-2mニ達スル者アリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、掌狀三裂ス。裂片ハ卵狀三角形、鋭尖頭、細鋸齒緣。葉底ハ圓形、長幅共ニ7-10cm内外、乾ケバ洋紙質ヲ呈シ兩面無毛。秋時多少紅葉ス。花ハ單性ニシテ同株ニ生ズ。雄花ハ頭狀ヲ成セル者更ニ總狀ニ集リ、雌花ハ頭狀ヲ成シ單生ス。花ニ花被無シ。雄花ハ雄蕋ノ數不定ニシテ小鱗片ト混生シ、葯ハ二室、花絲ハ平滑ニシテ長サ1.5mm許。雌花ハ長サ10mm許ノ花柱アリ、其基部ニ四-五刺狀鱗片アリ、之レト交互ニ短キ假雄蕋四-五アリ。蒴ハ球形ノ集合果ヲ成シ、相癒着シ、徑2.5cm内外アリ。完全ナル種子ハ楕圓形ニシテ長サ7mm許、翅ヲ有ス。和名ハ漢名楓ノ音ナリ、邦人能クかへでニ楓ノ字ヲ用ウルハ非ナリ。

とさみずき
みやまとさみずき　こうやみずき
ふう

第1432圖

まんさく科



まるばのき
一名　べにまんさく
Disanthus cercidifolia *Maxim.*

本州中部以西ノ山地ト四國ノ山地トニ生ズル落葉灌木。高サ1-3m。葉ハ長柄アリテ互生シ、卵圓形或ハ圓形、鋭頭或ハ鈍頭、心臟底、全邊、長サ 5-10cmヲ算シ厚膜質ニシテ毛ナク上面綠色下面帶白色、秋ニ紅葉シ美ナリ。晩秋葉將ニ謝セントスルノ候葉腋ニ短梗ヲ出ダシ梗頂ニ背ヲ合セテ接着セル二花ヲ開キ暗紅色ニシテ腥臭アリ、梗本ハ鱗片數箇ヲ以テ包マル。蕚ハ小形、花瓣ハ五片開出シテ星芒狀ヲ成シ各片狹長ニシテ上部漸殺シ先端ハ絲狀ヲ呈ス。雄蕋五箇ハ短シ。花柱二箇、子房ハ二室。蒴ハ年ヲ越エテ次年ノ花時ト同期ニ熟シ、大形ニシテ肥厚シ稍扁キ圓形ニシテ凹頭ヲ有シ、二顆相並ビ殼質ニシテ帶白綠色ヲ呈シ後暗褐色ニ變ジ、四短片ニ開裂シテ各室ニ黑色ノ光澤アル種子ヲ三箇以上藏ス。和名圓葉の木ハ其圓形葉ニ基ヅキ、べに滿作ハ其赤色花ニ基キシ稱ナリ。

第1433圖

とべら科



と　べ　ら
一名　とびらぎ・とびらのき
Pittosporum Tobira *Ait.*

海岸地方ニ多ク自生スル常綠灌木ニシテ特ニ根皮ニ一種ノ臭氣アリ。高サ2-3m。葉ハ互生ナレドモ枝ノ上部ニ密接シテ生ズ、質厚ク表面稍光澤アリ乾ケバ革質ト成ル、倒卵狀長橢圓形、圓頭或ハ鈍頭、楔底、長サ8-10cm、幅3cm內外、兩面無毛ニシテ葉緣往々下面へ反捲ス。花ハ六月ニ開キ白色ニシテ後黃變シ芳香アリ、頂生ノ聚繖花序ヲ成シテ攢簇ス。雌雄異株ナリ。蕚片ハ五、卵形鋭頭毛緣ナリ。花瓣ハ篦形ニシテ有花爪、上部ハ平開或ハ反卷ス。雄蕋ハ五、雄花ニ於テ長ク、雌花ニ於テハ小ニシテ不實ナリ。子房ハ卵形ニシテ三心皮ヨリ成リ一花柱アリ、雄花ニ於テハ不實ナリ。果實ハ球形、徑10-15mm、熟スレバ三裂シ赤キ種子ヲ出ス。節分ニ之レヲ扉ニ挾ミ疫鬼ヲ避クル事アリ、故ニ和名ヲ扉の木ト云フ。漢名　海桐花（誤用、此品ハ蓋シ同屬ノ他種ニシテ支那ニ產スル者ナリ）

第1434圖

とべら科



しまとべら
一名　たうそよご
Pittosporum undulatum *Vent.*

濠洲原產ノ常綠灌木ニシテ我ガ內地ニハ明治初年ニ小笠原島ヨリ移入シ植物園等ニ栽培ス。葉ハ互生シテ枝端ニ集リ略ボ輪生樣ヲ呈シ、披針形或ハ長橢圓形ニシテ兩端尖リ、邊緣ハ波狀鋸齒緣或ハ全緣ニシテ皺アリ、長サ6-8cm、幅2-3cm、幼時毛アルモ後全ク無毛ト成リ乾ケバ革質ヲ呈ス。花ハ白色ニシテ芳香アリ、五-六月ノ頂聚繖花序ヲ成シテ枝端ニ開ク。蕚片五、花梗ト共ニ毛多ク生ジ、披針形鋭頭ニシテ先端背反ス。花瓣ハ長橢圓狀篦形ニシテ蕚片ノ倍長アリ、先端平開ス。花ハ單性ニシテ雌雄異株ナリ。雄蕋ハ五アリ、雄花ニ於テ長ク、雌花ニ於テ短ク不實ナリ。果實ハ球形ニシテ無毛、徑1cm內外、熟スレバ三裂ス。種子ハ赤色ナリ。和名島とべらハ初メ海島ヨリ來リシ故云フ。唐そよごハ國外ヨリ來リ其葉そよご葉ニ彷彿タルヲ以テ云フ。

まるばのき　べにまんさく
とべら　とびらぎ　とびらのき
しまとべら　とうそよご

→ さくいん

す　ぐ　り
Ribes grossularioides *Maxim.*

信濃國特產ノ落葉灌木ニシテ叢生シ多ク分枝シ高サ1m內外、葉腋下ニ三强針ヲ有ス。葉ハ互生或ハ枝上ノ短枝ニ叢生シ葉柄アリ、稍圓形、截底或ハ稍心臟底、淺ク三-五裂シ裂片ハ粗鈍齒牙緣、兩面毛アリ、毛緣或ハ腺毛緣ヲ成ス。葉面ハ長幅共ニ3cm內外。葉柄ハ2cm內外、毛多シ。花ハ五月ニ開キ葉腋ニ單生、白色ヲ呈シ下垂ス。蕚筒ハ卵形、稍無毛、裂片ハ長橢圓形、長サ6mm內外、多ク反曲シ、花瓣ハ披針形、蕚片ノ半長アリテ多クハ直立ス。雄蕋五、花瓣ト同長。花柱ハ雄蕋ト同長、先端二裂ス。果實ハ平滑、廣橢圓形或ハ球形ノ漿果ニシテ下垂シ熟シテ褐赤色ヲ呈ス、食スベシ。本種ハせいやうすぐり卽チぐーすべりニ似タリト雖ドモ別種ナリ。和名ハ蓋シ酸塊ノ意ニシテ酸味アル實ニ基ヅキシ稱ナリ、くりハくり石ノくり(塊)竝ニくりくり坊主或ハくりくり眼玉ノくりト同意味ニシテ圓キ實ヲ表ハセシ辭ト思フ。

第1435圖

ゆきのした科



せいやうすぐり
一名　まるすぐり
すぐり（誤稱）
Ribes Grossularia *L.*

歐洲・北あふりか・西南あじあノ原產ニシテ明治初年ニ渡來セシ落葉小灌木。處々ニ栽培セラル。叢生シ高サ1m內外ニシテ分枝シ、葉腋ノ下ニ一-三岐セル强針ヲ有ス。莖ニハ時ニ刺毛アリ。葉ハ互生或ハ枝上ノ短枝ニ束生シテ葉柄ヲ有シ、稍圓形ニシテ長幅共ニ2-3cm許、底部ハ稍心臟形、三-五裂シ裂片ハ粗鈍齒牙緣アリ、兩面毛多ク、又毛緣ヲ成ス。四-五月ノ候花ヲ簇葉間ニ出シ、通常白色ノ一花ヲ下垂ス。花梗ハ短ク上部ニ二小苞ヲ具フ。蕚筒ハ橢圓形ニシテ毛アリ、裂片ハ五、長橢圓形ニシテ反曲ス。花瓣ハ五、細小、倒卵形ニシテ直立ス。雄蕋五、花瓣ヨリ稍長シ。果實ハ球形ノ漿果、徑2cm內外、有毛ニシテ黃綠色ニ熟シ食用トス。通常之レヲすぐりト呼ブハ非ナリ。西洋ニテハ俗ニGooseberry或ハ English Gooseberry ト云フ。

第1436圖

ゆきのした科



ふさすぐり
一名　あかすぐり
Ribes rubrum *L.*

歐亞大陸ノ原產ニシテ明治年間ニ渡來シ今ハ諸處ニ栽培セラルル落葉小灌木ニシテ高サ 1m 內外ニ達シ、枝ハ無毛無刺ナリ。葉ハ互生シ長柄アリ、五掌狀裂ヲ成シ、裂片ハ不齊鋸齒緣、鋭頭ナリ、葉底ハ心臟形ヲ呈ス。上面ハ無毛ナレドモ下面ニハ柔毛アリ、葉柄ニハ毛少シ。春日葉腋ニ總狀花序ヲ出シテ下垂シ多數ノ花ヲ着ク。花ハ帶綠或ハ帶紫白色ニシテ短梗ヲ有ス。蕚片ハ杯形ニシテ無毛其裂片ハ廣倒卵形ニシテ平開ス。花瓣ハ小形ニシテ直立ス。雄蕋五、花瓣ト同長ナリ。花柱ハ兩岐ス。果實ハ赤色平滑ノ小形漿果ニシテ食用トスベシ。西洋ニテハ俗ニ Red Currant 或ハ Wild Currant ト云フ。和名ヲ房酸ぐりト云フハ其果實房(ふさ)ヲ成セバナリ。又赤酸ぐりト云フハ其果實赤色ヲ呈スレバナリ。

第1437圖

ゆきのした科



すぐり
せいようすぐり　まるすぐり
ふさすぐり　あかすぐり

→ さくいん

第1438圖

ゆきのした科



こまがたけすぐり

Ribes japonicum *Maxim.*

本州中部以北ノ亞高山針葉樹林下ノ溪側ニ見ル落葉灌木ニシテ叢生シ高サ2m内外アリテ疎ニ分枝ス。葉ハ長柄アリテ互生シ柄本ニハ長毛ヲ有ス。槪形圓形ヲ成シ掌狀ニ五-七尖裂シ其觀をがらばな葉ニ彷彿タリ、長サ6-8cm、裂片ハ卵狀披針形ニシテ漸尖頭、缺刻様ノ鋸齒緣ヲ有シ、質稍厚ク、表面脈絡陷入シ、裏面ハ短毛ヲ布キ腺點ヲ混ジ特異ノ臭氣ヲ發ス。七月、前年枝ノ下部ニ生ゼル短枝端ニ穗樣ノ總狀花序ヲ出ダシ稍下垂シテ多花ヲ着ク。花軸ニハ細毛ヲ密ニ布ク。花ハ徑6mm内外。蕚筒ハ卵球形ヲ呈シ、蕚片五箇ハ長橢圓様ニシテ平開ス。花瓣亦五箇、蕚片ヨリ短シ。共ニ紅色ヲ帶ベル綠色ヲ呈ス。時ヲ經テ小球狀ノ漿果ト成リ、果穗ハ懸垂シ熟シテ赤黑色ト成ル。和名ハ始メテ本種ヲ木曾駒ケ岳ニ採リ乃チ其山名ヲ名トセリ。

第1439圖

ゆきのした科



やぶさんざし

一名　きひよどりじやうご

Ribes fasciculatum *Sieb. et Zucc.*

山野ニ自生スル落葉灌木ニシテ叢生シ枝條ハ細長、高サ1m内外ニ達ス。葉ハ互生シ卵狀圓形、三-五尖裂シ裂片ハ缺刻狀鋸齒緣ヲ成シ、葉底ハ心臟形或ハ截形ヲ呈ス。長幅共ニ2-3cm内外、兩面殆ド無毛ナリ。葉柄ハ2cm内外ニシテ微毛ヲ生ズ。雌雄異株ニシテ其單性花ハ春日新葉ト共ニ腋生シ小形ニシテ黃綠色ナリ。雌花ハ二-四、簇出。蕚筒ハ倒卵形、無毛、裂片ハ長卵形ニシテ花瓣狀ヲ成シ多クハ平開或ハ稍背反ス。花瓣ハ倒卵形、蕚片ヨリ遙ニ短シ。雄蕊ハ五、花瓣ト稍同長ナリ。雄花ハ其蕚筒杯形ヲ成シ、他ハ雌花ト殆ド相同ジ。果實ハ球形ニシテ往々多數枝上ニ紅熟シ徑5mm内外ニシテ其質食用ニ適セズ。和名ハ藪山樝子ノ意ニシテ藪地ニ生ジ其果實山樝子ノ如クナレバ云フ。木鵯澑斗ハ其赤實ひよどりじやうごニ似テ木本ナレバ云フ。

第1440圖

ゆきのした科



ざりこみ

Ribes alpinum *L.*
var. japonicum *Maxim.*

中部ノ深山林下ニ生ズル落葉灌木。高サ1m内外、枝椏瘠セテ灰色ヲ呈ス。葉ハ互生シ、細長ナル葉柄アリ、葉片ハ長サ2cm内外、掌狀ニ三尖裂シ、廣心臟底、裂片ハ披針狀卵形ニシテ尖リ中裂片ハ側裂片ノ倍長ニ近ク、何レモ缺刻狀重鋸齒緣ヲ有シ、膜質ニシテ表面平坦且ツ散毛アリ。七月、葉腋ノ短枝端ニ穗狀ノ總狀花序ヲ出シテ黃綠色ノ小花ヲ着ケ往々傾斜ス。雌雄異株。雄穗ハ稍長ク2cm許。蕚片ハ五箇、花瓣ヨリ大、雄蕊ハ五本、子房ハ下位。秋日赤キ漿果熟シ球形ヲ呈シテ懸垂シ、頭部ニ蕚片ヲ殘存ス。和名ざりこみノざりハ石礫地ノ意、こみハ恐ラクぐみノ轉化ニシテ是レハざりぐみナラン、即チ細石地ニ生ズルぐみノ意ナルベシ、ぐみハ此植物ノ赤キ實ヲ其レニ擬シタルモノナラン。

こまがたけすぐり
やぶさんざし　きひよどりじょうご
ざりこみ

第1441圖

ゆきのした科



やしゃびしゃく

一名　てんばい・てんのうめ

Ribes ambiguum *Maxim.*

深山ノ樹上ニ托生スル落葉ノ小灌木ニシテ莖ハ下部時ニ横臥ス。年ヲ經テ大ナル者ハ高サ1m内外ニ及ビ幹徑3cm許ニ達スル者アリ。葉ハ有柄互生シ或ハ短枝端ニ叢生シ、圓腎形ニシテ三-五或ハ七ニ淺裂シ、邊緣ハ鈍鋸齒ヲ有ス、長幅各3-4cm内外、葉底ハ心臟形ヲ成シ、兩面ニ軟毛多シ。葉柄ハ長サ2-3cm許、軟毛密生ス。雌雄異株。夏日叢葉葉腋ニ一-三ノ有梗花ヲ出ス。花ハ單性ニシテ淡綠白色ヲ呈シ、外觀略梅花ニ似タリ。蕚ハ筒狀倒卵形ニシテ子房ニ著生シ外面ニ腺毛密生ス、先端ハ五裂シ花瓣狀ヲ成シ裂片ハ倒卵狀長橢圓形ヲ成シ長サ7mm内外アリ。花瓣ハ五片倒卵形ニシテ蕚片ノ半長ナリ。雄蕊五、花瓣ト同長ニシテ内向葯ヲ有ス。子房ハ下位ニシテ一室、花柱ハ粗柱狀ヲ成ス。漿果ハ球形ニシテ腺毛密布シ、熟シテ尙綠色ナリ。和名ハ夜叉柄杓ニシテ果實ノ形狀ニ基キ名クト云フ。天梅・天の梅ハ花容ニ由ル。漢名　蔦（誤用、蔦ハまつぐみ様ノ寄生植物ノ名ナリ）

第1442圖

ゆきのした科



ずいな

一名　よめなのき

Itea japonica *Oliver.*

中部以南ノ山地ニ生ズル落葉灌木或ハ小喬木。高サ1-2m、全株無毛平滑ニシテ枝椏ハ細長綠色ナリ。葉ハ有柄互生、托葉無シ、卵狀橢圓形ニシテ長サ5cm内外、銳尖頭、楔底或ハ狹底、葉緣ニ細鋸齒アリ、薄質ニシテ黃綠色ヲ呈シ支脈顯著ニシテ平行シ葉裏ニ隆起ス。五月、枝端ニ穗狀ノ總狀花序ヲ着ケテ多數ノ碎白花ヲ綴ル。花穗長サ10cm内外、多クハ斜傾ス。蕚ハ細小ニシテ五片。花瓣ハ五片、長橢圓形ニシテ廣鑱形ヲ成シ蕚片ヨリ闊ク且長シ。雄蕊ハ五箇、花瓣ト互生シ花盤上ニ立ツ。花柱ハ一箇、短柱狀、子房ハ卵形半下位ナリ。盛夏ノ候ニ至テ果穗ハ下垂シ、蒴果ハ熟シテ短梗ヲ以テ反屈上向シ卵形ニシテ縱裂シ外面ニハ花瓣及ビ蕚片ヲ宿存シ、帶褐黃色ヲ呈ス。和名ハずい菜ニシテずいノ意予ニハ解セラレズ、菜ハ此新葉ヲ食用ニスルヲ以テ云フナラン。嫁菜の木モ亦其新葉ヲ食用ニスルコトよめなノ如ケレバ云フ。

第1443圖

ゆきのした科



ぎんばいさう

一名　ぎんがさう

Deinanthe bifida *Maxim.*

山地樹陰ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ60cm内外ニ達シ全株ニ毛茸散在ス。葉ハ對生シ橢圓形或ハ倒卵形ニシテ基部ハ楔形、頭部ハ常ニ二裂シテ二尾狀ヲ呈シ、邊緣ハ芒尖鋸齒ヲ成ス、長サ15-20cm、幅8-11cm、兩面ニ毛茸散在ス。夏日莖頂ニ白色花ヲ聚繖花序ニ開キ花序ハ初メ數箇ノ苞ニ包マレ球狀ヲ成ス。數箇ノ不登花アリテ三箇ノ花瓣狀片ヲ有ス。花ハ徑2cm内外。蕚ハ鐘形、五裂、裂片ハ廣卵形ニシテ無毛ナリ。花瓣ハ五、倒卵形。雄蕊ハ多數。子房ハ五室ニシテ一花柱アリ。果實ハ橢圓形ノ蒴ニシテ宿存蕚ヲ伴ヒ、熟シテ五裂シ、微小種子ヲ出ス。此種ハ木質地下莖ノ粘汁ヲ採リ製紙用糊料ニ充ツルコトアリ。和名ハ銀梅草ノ意ニシテ其花容ニ基キ、銀が草ノがハ予未ダ其意義ヲ解セズ。

やしゃびしゃく　てんばい　てんのうめ
ずいな　よめなのき
ぎんばいそう　ぎんがそう

第1444圖

ゆきのした科



くさあぢさゐ

Cardiandra alternifolia
Sieb. et Zucc.

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ高サ20–60cm。葉ハ互生シ、柄ヲ有シ、長橢圓形乃至廣披針形ニシテ兩端尖リ鋭キ鋸齒アリ質薄クシテ細毛ヲ散生ス。八月、莖頭ニ稍繖房狀花序ヲ成シテ淡紅紫色或ハ淡紅白色或ハ白色ノ小花ヲ攢簇ス。周邊ニ徑1–2cm許ナル少數ノ裝飾花アリテ萼片ハ三或ハ二箇、花瓣狀ヲ成シ、廣卵形ニシテ先端稍尖ル。兩全花ハ萼片五箇アリ細小ニシテ三角形ヲ成シ、花瓣モ五箇倒卵形ナリ、多雄蕋、概ネ三花柱。蒴果ハ小形ニシテ倒卵形ヲ成シ宿存セル三花柱ノ中央ニ於テ開裂ス。和名ハ花狀あぢさゐ式ニシテ草本ナル故云フ。

第1445圖

ゆきのした科



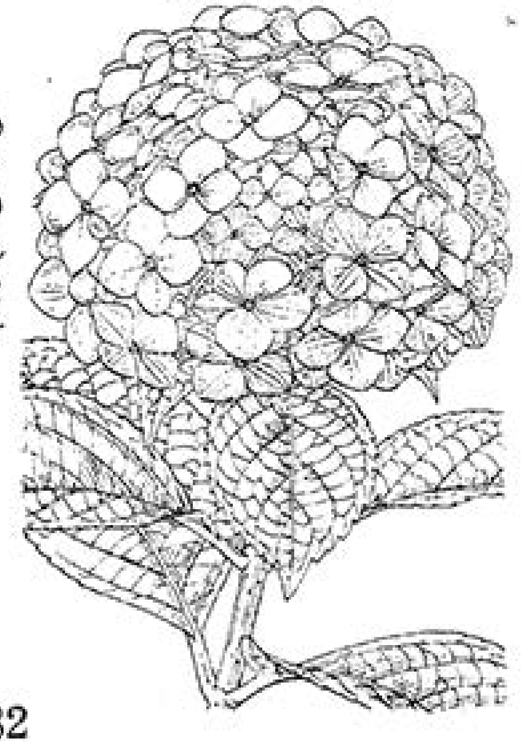
いはがらみ

Schizophragma hydrangeoides
Sieb. et Zucc.

山地ノ落葉藤本ニシテ莖ヨリ氣根ヲ出ダシテ岩或ハ樹ヲ攀登シ多ク高處ニ至ル。幹ノ大ナル者徑8cm許ニ達シ其皮頗ル厚シ。葉ハ對生。葉柄ハ細長、赤色ヲ帶ブルコト多シ。葉片ハ廣卵形或ハ卵圓形ニシテ長サ7cm内外、鋭尖頭心臟底、邊緣ニハ鋭尖ノ粗齒アリ、表面暗綠色、往々白綠色ノ斑紋ヲ飾ル。七月頃枝端ニ平頂ノ聚繖花序ヲ着ケ白細花ヲ綴ル。周邊ニハ萼ノ一片白色ノ大ナル卵形花瓣樣ニ擴ガレル不登花數箇アリ。花ハ花瓣五箇、雄蕋十本アリテ中央ニ一雌蕋アリ。花柱ハ一箇、頭狀ノ柱頭ヲ有ス。ごとうづるニ酷似スレドモ彼ニアリテハ葉淡綠色ニシテ斑紋ナク更ニ長柄ヲ具ヘ、不登花ノ萼片ハ五大片アリ、花柱亦五箇アルニヨリ區別シ得。和名ハ岩絡ノ意ニテ此者能ク氣根ヲ下シテ岩上ニ蔓延生長スルヨリ云フ。

第1446圖

ゆきのした科



あぢさゐ

Hydrangea macrophylia *Seringe*
var. Otaksa *Makino.*

觀賞品トシテ廣ク栽植セラルル落葉灌木ニシテ莖ハ叢生シテ高サ1.5m内外。葉ハ對生シ有柄、卵形或ハ廣卵形ニシテ厚ク深綠色ヲ呈シ光澤アリ、鋭尖頭廣楔底ヲ成シ周緣ニ鋸齒ヲ有ス。夏日梢上ニ球狀ヲ成セル大形ノ繖房花序ヲ着ケ密簇セル多數ノ花ヲ開ク。花ハ殆ド不登花ヨリ成リ、萼片ハ四或ハ五箇、大形、花瓣狀ヲ成シ淡紫碧色ニシテ美シ、邊緣ニ疎齒ヲ有スル事アリ。花瓣ハ極メテ小サク四或ハ五箇。雄蕋ハ十本以内。雌蕋ハ退化シ、花柱ハ二或ハ三本アリ。本種ハ元がくあぢさゐヲ母品トシテ日本ニ於テ出生セシ者ニシテ支那ヨリノ渡來品ニ非ズ、故ニ同國ニテハ天麻裏花或ハ瑪瑙花或ハ洋繡毬ト稱ス。從來漢名トシテ紫陽花・八仙花或ハ紫繡毬ヲ用ヰシハ皆非ナリ。和名あぢさゐノあづハ集ル意、さゐハ眞(さ)藍ノ約セラレタル者ニテ畢竟其圖集セル藍色花ニ基ヅキシ稱呼ナリ。

くさあじさい
いわがらみ
あじさい

がくあぢさゐ

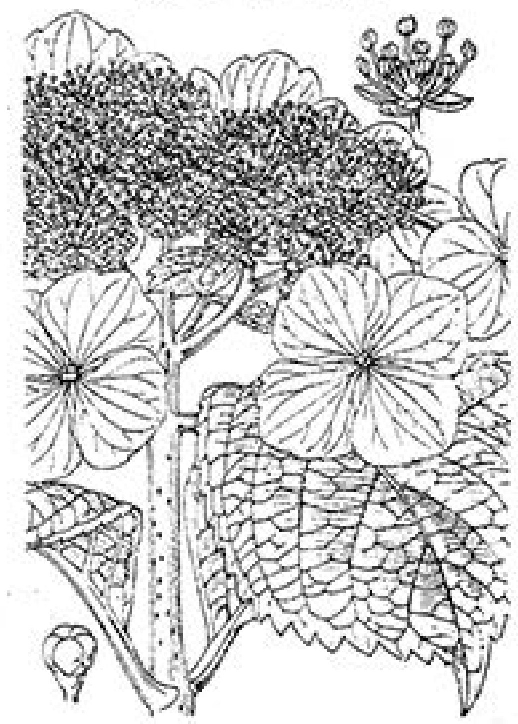
一名　がくさう・がくばな

Hydrangea macrophylla *Seringe.*
(＝H. Azisai *Sieb.*)

暖地海岸ノ山地ニ自生スルモ又庭園ニ廣ク栽植セラルル落葉灌木ナリ。莖ハ高サ2m内外ニシテ葉ハ對生シ有柄、卵形或ハ倒卵形ヲ成シ質厚ク滑澤ニシテ邊緣ハ殊ニ上半ニ鈍鋸齒アリ、鋭尖頭楔底ナリ。夏日枝端ニ大ナル繖房花序ヲ成シ、周圍ニ少數ノ大ナル不登花ト中央ニ多數ノ兩全花トヲ着ク。不登花ハ徑5cm許ニ達シ、萼片ハ四或ハ五箇、大形ニシテ花瓣狀ト成リ、通常碧紫色或ハ帶白紫色、時ニ白花(forma leucantha *Makino*)ニシテ全邊或ハ疎大ノ鋸齒アリ。兩全花ハ三角形ヲ成セル微小ナル五萼片ト橢圓形鋭頭ナル五片ノ花瓣ヲ有ス。雄蕋ハ約十本。花柱ハ三或ハ四箇。蒴果ハ小ニシテ倒卵形、基部ハ狹窄シ頂ニ宿存セル花柱ヲ戴ク。和名ハ額あぢさゐノ意ニシテ其花叢ヲ扁額ニ擬シ其周邊ノ蝶形花ヲ額緣ニ比シタルナリ、がくさうハ額草ノ意、がくばなハ額花ノ意ニシテ今日ハ此名ヲ云ハズ、がくヲ萼ノ意トスルハ非ナリ。

第1447圖

ゆきのした科



こ　が　く

Hydrangea macrophylla *Seringe*
subsp. serrata *Makino*
var. angustata *Makino.*

山地ニ生ズル落葉小灌木ニシテ高サ1m内外。葉ハ對生、葉柄アリ、小形ニシテ長橢圓形ヲ呈シ、先端尾狀鋭尖頭ヲ成シ鋭鋸齒ヲ有シ、薄ク、脈上ニ細毛ヲ布ク。七月ノ候枝端ニ繖房花序ヲ成シテ白花ヲ着ク。中心ニ正花ト周圍ニ數箇ノ裝飾花トアリ。裝飾花ハ徑2cm内外ニシテ萼片ハ花瓣狀、三四箇アリ。正花ハ三角形ノ小サキ五萼片ト卵形ノ五花瓣トヲ有ス。雄蕋ハ約十本、花柱ハ概ネ三箇アリ。蒴果ハ小形ニシテ倒卵形ヲ成シ宿存セル花柱ノ間ニ當ル處ニテ開裂ス。和名ハ小額ニシテ小形ナル額あぢさゐノ意ナリ。

第1448圖

ゆきのした科



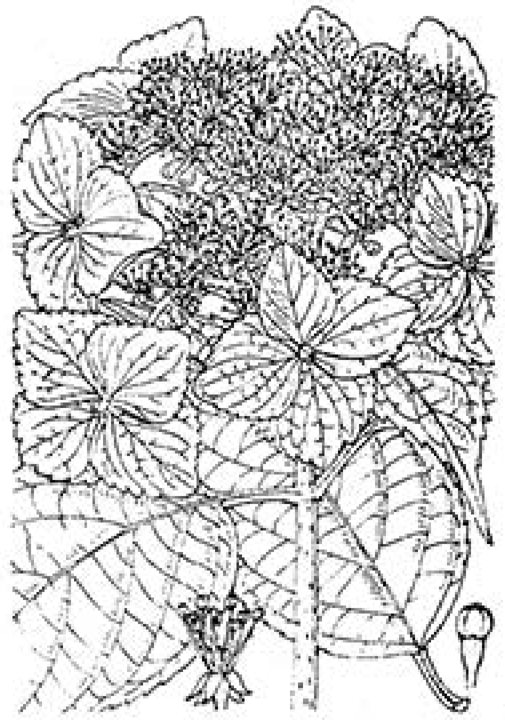
べにがく

Hydrangea macrophylla *Seringe*
subsp. serrata *Makino*
var. japonica *Makino.*

通常庭園ニ栽植スル落葉灌木ニシテ高サ2m許ニ達ス。葉ハ對生シ有柄、質薄クシテ卵形或ハ橢圓形、尾狀鋭尖頭ヲ成シ周邊ニ鋭キ鋸齒アリ脈上ニ細毛ヲ有ス。七月ノ候繖房花序ヲ成シテ多數ノ花ヲ開ク。花叢ノ周邊ニ在ル數箇ノ裝飾花卽チ不登花ハ徑3cm内外アリテ初メ白色遂ニ帶紅白色ヲ呈シ日ヲ經テ漸次紅色ヲ加フ、萼片ハ三或ハ四箇アリテ花瓣狀ヲ成シ、心臟狀卵形ニシテ特ニ邊緣ニ粗齒牙ヲ有ス。中央ニアル多數ノ兩全花ハ白色ニシテ微小ナル五萼片ト五花瓣トヲ有ス。雄蕋ハ約十本、花柱ハ通常三本。蒴果ハ小ニシテ倒卵形ナリ。和名ハ紅額ニシテ紅額あぢさゐノ意ナリ。

第1449圖

ゆきのした科



がくあじさい
あまぎあまちゃ
べにがく

第1450圖

ゆきのした科



あまちゃ

Hydrangea macrophylla *Seringe*
subsp. serrata *Makino*
var. Thunbergii *Makino.*

通常培養セラルル落葉灌木。莖高サ70cm內外、莖葉共ニやまあぢさゐニ類似ス。葉ハ對生、有柄、狹キ橢圓形ヲ呈シ先端鋭尖頭ニシテ周邊ニ鋸齒アリ。七月、枝梢上ニ多數ノ花ヲ繖房狀花序ニ着ケ、周圍ニ數箇ノ裝飾的不登花ヲ有シ、其萼片ハ花瓣狀ト成リ、先端圓ク爲メニ其各花ハ全體トシテ圓ク見ユ、初メ青色ニシテ後紅色ニ變ズ。正花ノ萼片ハ微小五箇、花瓣モ五箇アリ。通常十雄蕋、三花柱ヲ有ス。蒴果ハ小ニシテ倒卵形ナリ。葉ヲ乾セバ著シキ甘味アリ以テ甘茶ヲ製ス、故ニ和名ヲ甘茶ト稱ス。漢名 土常山(誤用、此植物ハ支那ニ產シ我ガ甘茶ノ如キ葉味甘キ者ニシテ H. aspera *D. Don.* ノ學名ヲ有ス)

第1451圖

ゆきのした科



やまあぢさゐ

一名　さはあぢさゐ

Hydrangea macrophylla *Seringe*
subsp. serrata *Makino*
var. acuminata *Makino.*

山地ニ多キ落葉灌木ニシテ高サ1m內外。葉ハ對生シ有柄、橢圓形或ハ卵形ニシテ先端尾狀鋭尖頭ヲ成シ邊緣ニ著シキ鋸齒アリ質薄クシテ光澤ナシ。北地ニ生ズル者ノ葉ハ一般ニ大形ナリ。七八月ノ候枝端ニ繖房花序ヲ成シ多數ノ花ヲ開ク。周圍ニアル裝飾花ハ徑2-3cm許、萼片ハ花瓣狀ヲ成シ三乃至五箇、全邊或ハ疎齒ヲ有シ、碧色或ハ白色 (forma albiflora *Makino*) 時ニ淡紅色(forma rosea *Makino*) ヲ呈シ又稀ニ重瓣(forma plena *Makino*)ノ者アリ。正花ハ萼片細小、五箇、花瓣五箇アリ。雄蕋ハ凡ソ十本、花柱ハ三四本。蒴果ハ小ニシテ倒卵形。和名ハ山あぢさゐ幷ニ澤あぢさゐノ意ニシテ此品山地或ハ山間谿傍ニ生ズレバナリ。

第1452圖

ゆきのした科



がくうつぎ

Hydrangea scandens *Seringe.*
(＝H. virens *Sieb.*)

山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ1.5m內外。繁ク分枝シ、枝ハ白キ髓ヲ有シ、嫩キ時ハ細毛ヲ布ク。葉ハ比較的小形ニシテ對生シ有柄、質薄ク、長橢圓形、先端尾狀ニ尖リ底部ハ楔形ヲ成シ邊緣ニ淺キ鋸齒アリ、葉裏脈腋ニ毛ヲ密生ス。五六月頃枝端ニ繖房狀花序ヲ成シ周圍ニ少數ノ大ナル裝飾花ト多數ノ正花トヲ着ク。裝飾花ノ萼片ハ花瓣狀ヲ呈シ白色ニシテ乾ケバ黃變シ、三乃至五片アリテ大小不同ナリ。正花ノ萼片ハ微小ニシテ五箇アリ、花瓣ハ卵形、淡黃綠色。十雄蕋、三花柱。蒴果ハ小形ニシテ略ボ球形ナリ。和名ハ額空木ノ意ニシテ額ハがくあぢさゐノ略、空木ハ樹狀うつぎ狀ヲ成セバナリ。

あまちゃ
やまあじさい　さわあじさい
がくうつぎ　こんてりぎ

→ さくいん

こあぢさゐ

一名　しばあぢさゐ

Hydrangea hirta *Sieb. et Zucc.*

山地ノ落葉灌木。高サ1-2m、枝梗細ク柔軟、紫色ヲ帶ブルコト多シ。新條ハ綠色ニシテ粗毛アリ後脫落ス。葉ハ有柄對生、倒卵形或ハ廣橢圓形、長サ5-8cm、短鋭尖頭、楔底或ハ狹底、上半ニハ粗大ノ鋭鋸齒ヲ列スレドモ下部ハ全緣、膜質、表面光澤アリテ粗毛散立シ、乾ケバ藍色ヲ呈ス。初夏ノ候枝端ニ平頂ノ小ナル繖房狀花序ヲ成シ、淡碧色ノ細花ヲ綴リ裝飾花無シ。花ハ全部稔性ニシテ萼片ハ齒狀五箇、花瓣同ジク五箇、橢圓形ヲ呈シ鈍頭ニシテ平開ス。雄蕋十箇、花柱ハ三箇アリ。子房ハ半上位ニシテ卵形ヲ成ス。蒴果ハ小形、初メ淡碧色ヲ呈シ後褐色ヲ帶ビ開裂ス。和名ハ小あぢさゐ又ハ柴あぢさゐノ意ナリ。

第1453圖



ゆきのした科

たまあぢさゐ

Hydrangea cuspidata *Makino.*
(＝H. involucrata *Sieb. et Zucc.*)

山地ニ自生スル小灌木。莖ハ高サ1.5m內外ニシテ初メ毛アリ。葉ハ大ニシテ有柄對生シ、橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ邊緣ニ先端剛毛狀ニ尖レル細鋸齒ヲ有シ、質薄ケレドモ兩面殊ニ裏面ニ毛多ク著シク糙澁ナリ。盛夏ノ候梢上ニ繖房狀花序ヲ成シテ淡紫色ノ花ヲ開ク。嫩キ花序ハ數片ヨリ成ル廣闊總苞ニ被ハレテ球狀ヲ呈シ總苞片ハ後脫落シ、花序ハ周圍ニアル少數ノ裝飾的不登花ト多數ノ正花トヨリ成ル。裝飾花ノ萼片ハ花瓣樣ニシテ四或ハ五箇。正花ノ萼片ハ微小、四五箇、花瓣モ四或ハ五箇。雄蕋ハ約八本アリテ長ク抽出シ、花柱ハ二本アリ。蒴果ハ小ニシテ稍球狀ヲ呈ス。和名ハ球あぢさゐノ意ニシテ其蕾ノ球狀ヲ成ス特性ニ基ヅク。

第1454圖



ゆきのした科

のりうつぎ

一名　のりのき

Hydrangea paniculata *Sieb.*

山地ニ普通ナル落葉灌木ニシテ高サ2-3m餘ニ達ス。葉ハ對生、時ニ三葉輪生シ、有柄、橢圓形或ハ卵形ヲ成シ、先端鋭尖シ底部ハ通常圓ク周邊ニ鋸齒アリ。七八月ノ候枝端ニ圓錐花序ヲ成シ、少數或ハ多數ノ裝飾花ト多數ノ正花トヲ着ク。裝飾花ハ徑1-5cm、株ニ由テ大小アリ、萼ハ三-五片、白色ニシテ花瓣狀ヲ呈シ橢圓形乃至略圓形ニシテ後時ニ紅ヲ潮スル者アリ。正花ノ萼片ハ五箇、三角形ヲ成シ、花瓣モ五片、長卵形ナリ。雄蕋ハ十本、花柱ハ三岐ス。蒴果ハ小ニシテ橢圓形ナリ。幹ノ內皮ヲ以テ製紙用ノ糊ヲ製ス、故ニ和名ヲ糊空木或ハ糊の木ト云フ。又北海道ニテハさびたト呼ブ、故ニ其根材ヲ用キテ造レルぱいぷヲさびたノぱいぷト云フ。一變種ニ其花穗唯裝飾花ノミヲ以テ成ル者アリテ庭園ニ見ル、之レヲみなづき(var. grandiflora *Sieb.* ＝var. hortensis *Maxim.*)ト云フ。

第1455圖



ゆきのした科

こあじさい　しばあじさい
たまあじさい
のりうつぎ

第1456圖



ゆきのした科

つるでまり

一名　つるあぢさゐ・ごとうづる

Hydrangea petiolaris *Sieb. et Zucc.*

山地ニ生ズル落葉蔓性灌木ニシテ長サ15m内外ニ達シ、樹幹或ハ岩上ニ攀ヂ上ル。樹皮ハ褐色ニシテ縦ニ剝離シ剝片ハ薄シ、嫩枝ハ無毛或ハ粗毛アリ。葉ハ對生ニシテ長キ柄ヲ有シ、卵形乃至圓形、先端ハ鋭尖シ基部ハ圓底或ハ心臟底ヲ成シ周邊ニ鋭鋸齒アリ、無毛或ハ脈上ニ粗毛ヲ有ス。七月頃梢上ニ繖房狀聚繖花序ヲ成シテ白花ヲ着ク。裝飾花ノ萼片ハ大形ニシテ花瓣狀ヲ呈シ三四箇、時ニ疎齒アリ。正花ノ萼齒ハ淺ク、五箇、花瓣ハ五箇アルモ略癒合シテ帽狀ト成リテ早ク脫落ス。雄蕋ハ十五-二十本許、花柱ハ二本時ニ三本。蒴果ハ小ニシテ球形ナリ。和名ハ蔓手毬ノ意ニシテ蔓ハ莖ノ狀、手毬ハ花穗ノ狀ニ基ヅク。ごとうづるノごとうハ何ノ意乎或ハ人名乎或ハ地名乎。漢名　藤繡毬（蓋シ誤用ナラン）

第1457圖



ゆきのした科

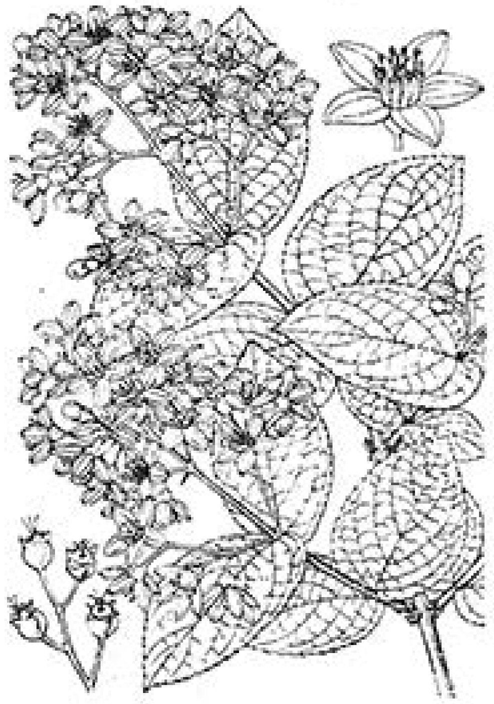
う　つ　ぎ

一名　うのはな

Deutzia crenata *Sieb. et Zucc.*

山野ニ普通ナル落葉灌木ニシテ繁ク分枝シ高サ1.5m内外ヲ常トス。樹皮ハ不齊ニ剝ゲ、嫩枝ニハ微小星狀毛ヲ有ス。葉ハ對生、短柄アリ、披針形乃至卵形ヲ呈シ先端ハ長ク尖リ底部圓形、邊緣ニ微凸頭ノ低鋸齒アリ、糙澁シ兩面殊ニ裏面ニ微小星狀毛ヲ密布シ、脈上ニハ竪毛ヲ混ズル事アリ。五六月、圓錐花序ヲ成シテ多クノ白花ヲ開ク。萼筒ハ鐘狀、星毛ヲ密布シ萼片ハ五ニシテ三角形ヲ呈シ、花瓣モ五片、長橢圓形ニシテ長サ1cm餘。雄蕋ハ十本、花絲ニ齒狀翼ヲ有ス。花柱ハ三四本、絲狀ニシテ少シク花瓣ヨリ短シ。蒴果ハ球形硬質ニシテ星毛ヲ密布シ三花柱ヲ有ス。材ヲ以テ木釘ヲ造ル。變種ニ重瓣花ノ者アリ八重うつぎト云フ、之レニしろばな八重うつぎ（var. plena forma alba *Makino*）トさらさうつぎ（forma bicolor *Makino*）トアリ。和名ハ空木ノ意ニシテ其幹中空ナルヲ以テ云フ、又うの花ハ空木花ノ中略ナリ、一說ニ卯月（陰曆四月）ニ花サク故云フト謂ヘリ。漢名　溲疏（誤用）

第1458圖



ゆきのした科

まるばうつぎ

Deutzia Sieboldiana *Maxim.* var. Dippeliana (*Nakai*).

山地ニ多キ落葉灌木ニシテ高サ1.5m内外、嫩枝ニ星毛ヲ有ス。葉ハ對生、極メテ短キ柄ヲ有シ、卵形或ハ廣卵形、短鋭尖頭ニシテ圓底、花序ノ下ノ葉ハ稍心臟底ヲ成シ莖ヲ抱ク、邊緣ニ細鋸齒アリ、兩面トモ三四射出ノ微小ナル星狀毛ヲ有シテ糙澁シ、葉脈ハ上面ニ於テ凹ム。五六月頃長サ5cm内外ノ圓錐花序ヲ枝端ニ着ケ白花ヲ綴ル。花序ニハ星毛ノ他ニ竪毛ヲ混ズ。萼ハ星狀毛ヲ被リ、五裂片ヲ有ス。花瓣ハ五箇、橢圓形ニシテ長サ6mm内外。雄蕋ハ十本、花絲ハ下部有翼ナリ。花柱ハ三本。蒴果ハ球形ニシテ星狀毛ヲ密布ス。和名ハ圓葉空木ノ意ニシテ其葉空木ニ比スレバ圓ナレバナリ。母種 D. Sieboldiana *Maxim.* ハ肥前ニ產シ所謂まるばうつぎト異ナリ之レヲつくしまるばうつぎト云フ。

つるあじさい　つるでまり　ごとうづる
うつぎ　うのはな
まるばうつぎ

→ さくいん

第1459圖



ゆきのした科

ひめうつぎ

Deutzia gracilis *Sieb. et Zucc.*

河畔ノ岩罅ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ1m内外、若枝ハ無毛ナリ。葉ハ對生、柄ヲ有シ、披針形乃至卵形、先端ハ長ク尖リ基部稍圓底、細鋭鋸齒ヲ有シ、兩面ニ微小ナル星狀毛ヲ散生ス。五六月頃枝端ニ圓錐花序ヲ成シテ白花ヲ開ク。花序ハ無毛、萼ハ微小ナル星毛ヲ疎布シ、略三角形ナル五裂片ヲ有ス。花瓣ハ五箇、長橢圓形ニシテ長サ1cm内外。雄蕋ハ十本、花絲ハ兩側ニ齒狀ノ翼アリ。花柱ハ三本或ハ四本。蒴果ハ球狀ニシテ小星毛散生シ、殘存セル長キ三花柱ヲ戴ク。一變種ニはなひめうつぎ 一名 おほひめうつぎ（var. macrantha *Maxim.*）アリ、葉闊ク花大ナリ、山地ニ生ズ。和名ハ姬空木ニシテ空木ニ比スレバ小ナレバ云フ。

第1460圖



ゆきのした科

うめうつぎ

Deutzia uniflora *Shirai.*

中部ノ山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ稀品ナリ。高サ1mニ滿タズ、疎ニ分枝シ、枝ハ瘦セテ眞直、本年枝ハ暗褐色ヲ呈シテ密ニ有柄ノ星狀粗毛ヲ被レドモ年ヲ經レバ平滑ト成ル。葉ハ對生、葉柄ハ短ク葉片ハ卵狀披針形或ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ3cm内外、鋭尖頭ニシテ廣楔底、邊緣ニハ細鋸齒アリテ質菲薄、兩面綠色ニシテ稍糙澁、下面脈條隆起ス。五月頃舊枝ノ葉腋ニ白花ヲ單生シ點頭シテ開ク。花徑3cm、短梗アリ、萼ハ小形、花瓣五箇ハ梅花樣ニ半開シ倒卵狀橢圓形ヲ呈シ往々紅暈アリ。雄蕋ハ十本、花瓣ノ稍半長ヲ有シテ長短交互シ、花絲ニハ先端鉾形ニ開ケル附屬物ヲ具フ。蒴果ハ小球形ニシテ頂ニ三花柱ノ殘存ヲ戴ス。和名梅空木ハ花ノ狀梅花ニ似タレバ名ク。

第1461圖



ゆきのした科

ばいくゎうつぎ

Philadelphus Satsumi *Sieb.*

山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ2m内外、叉狀ニ分枝シ、嫩枝ニ微毛アリ。葉ハ對生ニシテ有柄、長卵形或ハ橢圓形ヲ呈シ、先端長ク尖リ、邊緣ニハ疎ニ微凸尖細鋸齒アリ、葉底ハ鋭形ヲ呈ス、表面ニ細毛ヲ散生シ裏面脈上ニ毛アリ、三條ノ葉脈顯著ナリ。六七月ノ候枝端ニ總狀樣聚繖花序ヲ成シ、數箇ノ白花ヲ開ク。萼片ハ四箇、卵形ニシテ鋭頭邊緣ニ白細毛ヲ密生シ、長サ5mm内外アリ。花瓣モ四箇アリ、倒卵形ヲ呈シ微凹頭、長サ1cm許。雄蕋ハ二十本内外。花柱ハ基部癒合シ先端四岐ス。蒴果ハ倒圓錐形ナリ。和名ハ梅花空木ノ意ニシテ梅花ハ其花容ニ由ル。

ひめうつぎ
うめうつぎ
ばいかうつぎ

→ さくいん

第1462圖

ゆきのした科



うめばちさう

Parnassia palustris *L.*

山足或ハ高山ノ陽地ニ生ズル多年生小草本ニシテ根莖ハ短厚ナリ。根葉簇生シ長柄ヲ有シ、圓形或ハ腎臓形ニシテ心臓底ヲ成シ徑1-3cm許アリ。夏秋ノ候高サ10-40cmノ數花莖ヲ抽テ直立シ一葉一花ヲ着ク。莖葉ハ無柄ニシテ卵形或ハ圓形ヲ呈シ基部心臓底ヲ成シテ莖ヲ抱ク。花ハ白色、梅花ニ似タリ。萼片ハ五箇アリ長楕圓形ニシテ綠色ヲ呈ス。花瓣モ五箇平開シ卵狀圓形ニシテ圓頭、長サ7-10mmアリ。雄蕋ハ五本ニシテ外向葯ヲ有シ、花絲ハ初メ子房ニ副ヘドモ後チ交互ニ外反ス、蕋間ニ五箇ノ假雄蕋ヲ有シテ掌狀ニ十三-二十二裂シ裂片ノ先端頭狀ヲ成セル黄綠色ノ小珠ヲ成ス。子房ハ上位、卵形ヲ呈シ頂ニ四岐セル柱頭ヲ戴ク。蒴果ハ上部四裂シ内ニ多數ノ種子ヲ藏ス。和名ハ梅鉢草ノ意ニシテ花形梅鉢ノ紋ニ似タル故云フ。

第1463圖

ゆきのした科



ひめうめばちさう

Parnassia alpicola *Makino.*

本州中部ノ高山草本帶ニ生ズル多年生小草本ナリ。根葉ハ長柄ヲ有シ、腎形或ハ圓形ニシテ心臓底ヲ成シ、徑1cm内外。八月頃高サ10cm内外ノ花莖ヲ抽キ、途中ニ無柄抱莖ノ一葉ヲ着ケ、頂ニ白色五瓣ノ一花ヲ開ク。萼片ハ長卵形ニシテ五箇アリ綠色ヲ呈ス、長サ2-3mm。花瓣ハ卵形鈍頭ニシテ基部狹窄シ、長サ4-6mmアリ。雄蕋ハ五本。蕋間ニ在ル假雄蕋ハ掌狀的ニ三-八淺裂シ、長サ1-3mm。子房ハ卵形、頂ニ三柱頭ヲ着ク。蒴果ハ卵形、成熟スレバ先端開裂ス。和名ハ姫梅鉢草ノ意ナリ。

第1464圖

ゆきのした科



しらひげさう

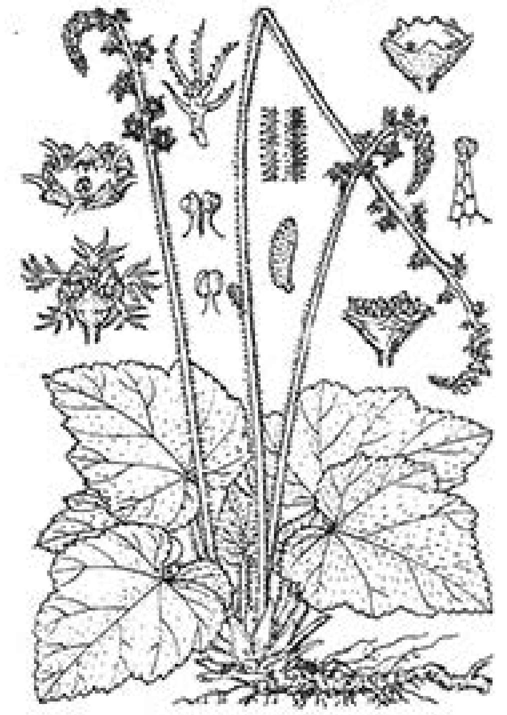
Parnassia foliosa *Hook. f. et Thoms.* var. nummularia *Nakai.*

主トシテ山地或ハ時ニ山原地ノ濕地ニ生ズル多年生草本。根葉ハ長柄ヲ有シ簇生シ、腎臓形或ハ稍圓形ニシテ心臓底。八九月ノ候高サ15-30cmノ花莖ヲ抽キ、頂ニ唯一箇ノ白花ヲ着ク。莖葉ハ三乃至六アリ、無柄ニシテ稍圓形ヲ呈シ、基部心臓底ヲ成シ花莖ヲ抱ク。萼片ハ五箇アリテ綠色、卵形。花瓣モ五箇、卵形ニシテ基部急ニ狹窄シ邊縁ハ深ク絲狀ニ剪裂シ、長サ1cm内外アリ。雄蕋ハ五本。蕋間ニアル假雄蕋ハ先端深ク三裂シ裂片ハ先端頭狀ヲ成ス。子房ハ球狀卵形、柱頭四裂ス。蒴果ハ圓ク上部四裂シ細種子ヲ出ス。和名白鬚草ハ其白色花瓣ノ絲狀ニ剪裂セル狀ニ基ヅク。

うめばちそう
ひめうめばちそう
しらひげそう

第1465圖

ゆきのした科



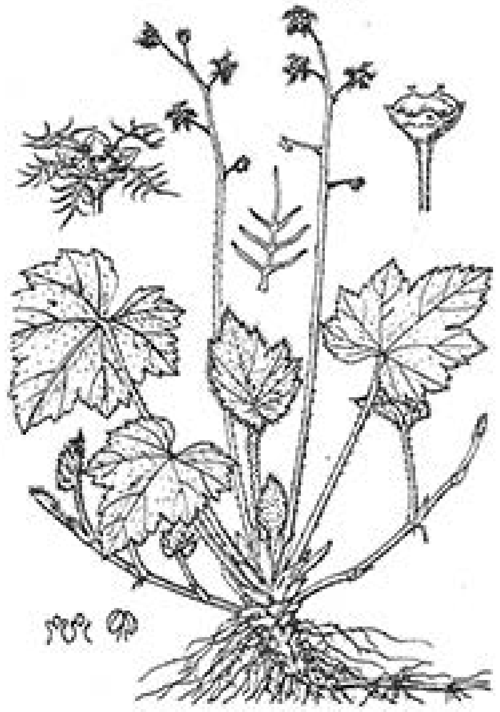
ちゃるめるさう

Mitella japonica *Miq.*

本州中部以南ノ溪側陰濕ノ地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ斜上シ、匐枝ヲ出サズ。葉ハ根生シ、葉柄ハ長ク、開出セル腺毛ヲ滿布シ基部ニ膜質ノ托葉ヲ有ス、葉片ハ卵形ニシテ先端稍尖リ心臓底ヲ呈シ、邊縁淺裂シテ不齊ノ鈍齒ヲ具ヘ、兩面共腺毛ヲ散生ス。四五月、數花莖ヲ高ク葉上ニ抽クコト30cm内外、多數ノ小花ヲ一側ニ着クルヲ常トス。花ハ徑7-8mm、短梗ト共ニ細微ノ腺毛ヲ布キ、萼ハ五深裂シ、裂片ハ卵狀三角形ニシテ花時直立シ、花瓣ハ五箇、暗赤色ニシテ平開シ羽狀ニ三-五裂シ裂片線形ナリ。五雄蕋ハ花瓣ト對生シ花絲ハ葯ヨリ短シ。子房ハ萼ト癒着シ、柱頭ハ二淺裂シ更ニ淺ク二岐ス。蒴果ハ略錐形ニ開裂シテ細種子ヲ出ス。和名ハ其果實ノ開口セル狀喇叭ニ類スル支那樂器ノちゃるめら(嗩吶)ニ似タル故云フ。學名ニ就キMIQUEL氏ノ記載ハ全ク本種ナリ。

第1466圖

ゆきのした科



こちゃるめるさう

Mitella pauciflora *Rosend.*

山地ノ溪側濕地ニ生ズル多年生小草本ニシテ匐枝ヲ出シテ繁殖ス。根生葉ハ長キ柄ヲ有シ、腺毛ヲ疎生ス、葉片ハ心臓狀圓形ニシテ幅ハ長サト略同長、深キ心臓底ヲ呈シ、邊縁淺裂シ更ニ不齊ノ鋸齒ヲ有ス。四五月頃高サ10-20cm許ノ花莖ヲ出シ、少數ノ花ヲ着ク。萼ハ五裂シ、裂片ハ略三角形ナリ。花瓣ハ五箇、淡黄綠色ニシテ羽狀ニ細裂シ、裂片ハ線形ニシテ概ネ七箇。雄蕋ハ五本、花瓣ト對生シ、極メテ短ク、花絲ハ花托ニ着ク。子房ハ萼ト癒合シ、花柱ハ二箇、短シ。蒴果ノ狀ハちゃるめるさうニ略同ジ。和名ハ小ちゃるめる草ナリ。

第1467圖

ゆきのした科



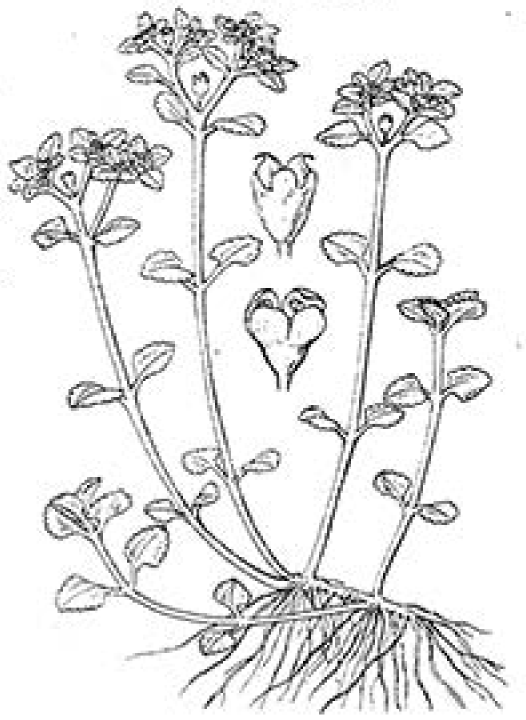
づだやくしゅ

Tiarella polyphylla *Don.*

深山樹陰ニ生ズル多年生草本。根葉ハ稍ちゃるめるさうニ似テ、三-五淺裂シ、不齊ノ鋸齒ヲ具ヘ、腺毛ヲ散生ス。花莖ハ高サ10-25cm許、二-四箇ノ柄ヲ有スル葉ヲ互生シ、六七月頃梢上ニ總狀花序ヲ成シ白色ノ小花ヲ開ク。萼片ハ五箇、廣披針形ニシテ白色、長サ2mm許、花梗ハ花莖ト共ニ微小ナル腺毛ヲ布ク。花瓣ハ線形ニシテ著シカラズ。雄蕋ハ十本ニシテ萼片ヨリ長シ。蒴果ハ二果皮ヨリ成リ、一ハ長ク1cm許、他ハ短ク略其半長ナリ。和名ハ喘息藥種ノ意ナリ、信州ノ山民喘息ヲづだト云フ此草本病ニ偉効アリト稱スル由テ此名アリ。

ちゃるめるそう
こちゃるめるそう
ずだやくしゅ

第１４６８圖



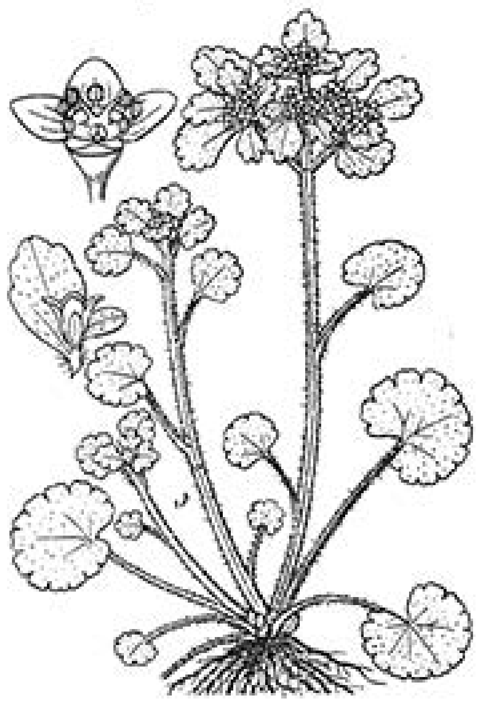
ゆきのした科

ねこのめさう

Chrysosplenium Grayanum *Maxim.*

山中或ハ山足等濕潤ノ地ニ生ズル多年生小草本ニシテ全體淡綠色ナリ。莖ハ横臥シ、節ヨリ根ヲ下ス。花莖ハ高サ5-20cm。葉ハ對生シテ葉柄アリ、卵形ニシテ鈍鋸齒ヲ具ヘ、長サ5-15mmアリ、花ニ近キ者ハ多クハ殊ニ黃色ヲ呈ス。三四月ノ候莖頭ニ淡黃色ノ小花ヲ集メ開ク。花ハ徑2mm許、萼片ハ四箇、稍方形圓頭ニシテ直立シ內側凹ム。花瓣無シ。雄蕋四本、萼片ト對生シテ其レヨリ短ク、葯ハ黃色ナリ。花柱ハ極メテ短シ。蒴果ハ深ク二裂シ、裂片不同、頂ニ一縫線アリ猫兒ノ晝間眼睛ニ似タリ、故ニ猫の眼草ノ名アリ、是レ原ト漢名ノ猫兒眼睛草ニ基ケドモ此漢名ノ者ハ本品ニ非ズシテたかとうだい科ノとうだいぐさト爲ルヲ正トス。種子ハ微小ニシテ褐澤褐色、顯微鏡下ニ窺ヘバ小乳頭狀突起ヲ布クヲ見ル。漢名　猫兒眼睛草(誤用)

第１４６９圖



ゆきのした科

やまねこのめさう

Chrysosplenium japonicum *Makino.*

諸國人家附近ノ陰地或ハ石垣ノ間等ニ生ズル多年生草本。全株纎毛ヲ散生シ、淡綠色ニシテ極メテ多汁脆弱ナリ。根際ニ長サ2-3mm、汚紫色ノ肉芽ヲ有スル特徵アリテ匐枝ヲ缺ク。根葉ハ三四、圓形心臟底、長柄アリ、低鈍齒牙緣ヲ有ス。莖ハ高サ10-15cm、三四ノ鋭稜アリ、二三ノ小形葉ヲ互生ス。早春莖頭ニ無瓣ノ細綠花ヲ綴ル。花下ニ倒卵形或ハ卵圓形ノ葉狀苞アリ。萼片ハ四箇、廣卵形鈍頭ニシテ開出シ綠色。雄蕋ハ短花絲ヲ有シテ八本アリ。花柱二ハ平板狀ノ子房上壁ニ相反シテ立ツ。蒴果ハ初メ兩角狀ナレドモ五月ノ候開裂シ低平ナル四小片相開キテ盃狀ヲ呈シ徑5mmニ達シ、底ニ暗褐色ノ小種子ヲ露ハス。種子ハ橢圓形、一側有脈、鏡下ニ照ラセバ全面ニ微小毛ヲ布クヲ見ル。我邦本屬ノ品種多キモ大抵對生葉ヲ有シ互生葉品ハ甚ダ鮮ナシ。

第１４７０圖



ゆきのした科

みやまねこのめさう

一名　いはぼたん・よつばゆきのした

Chrysosplenium macrostemon *Maxim.*

山地ノ溪側ニ生ズル多年生小草本ニシテ莖ハ通常高サ10-20cm許、紫色ヲ帶ブ。葉ハ對生ニシテ長キ柄ヲ具ヘ、下部及ビ匐枝先端ノ者ハ往々大形ト成リテ對葉頗ル著シ、葉片ハ卵形或ハ廣卵形ヲ呈シ邊緣ニ顯著ナル鋸齒ヲ有シ、綠紫色ニシテ大抵葉面ニ汚白斑アリ。四月頃莖梢ニ枝ヲ分チ、淡黃綠色ノ小花ヲ開ク。花序ノ葉ハ細長シ。萼片ハ四箇、卵形ニシテ概ネ平開シ、花瓣ヲ缺ク。雄蕋ハ八本、萼片ヨリ長クシテ花上ニ超出シ、葯ハ黑紫色ヲ呈シ黃花粉ヲ吐ク。蒴果ハ深ク二裂シ、種子ハ縱ニ十餘ノ稜線アリ、稜上ニ疣狀突起ヲ列生ス。和名ハ深山猫眼草ノ意。岩牡丹ハ其傍枝ノ葉狀大ニシテ牡丹花狀ヲ呈スルニ基ヅキ、四葉虎耳草ハ同ジク其葉對生シテ著シク見ユルニ基ヅク。

ねこのめそう
やまねこのめそう
みやまねこのめそう　いわぼたん　よつばゆきのした

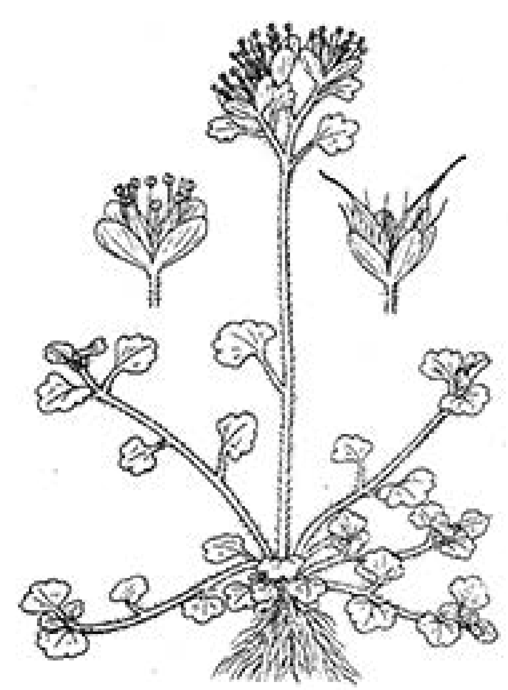
→ さくいん

はなねこのめ

Chrysosplenium stamineum *Franch.*

主トシテ關東地方ノ山間溪側ニ生ズル多年生草本。花莖ハ高サ5cm內外、直立シテ頂ニ花序ヲ有スレドモ其他ノ莖ハ花後ニ根際ヨリ出デテ四方ニ匍匐伸長ス。共ニ暗紫色ヲ帶ビ、細クシテ多漿軟質、白縮毛ヲ布ク。葉ハ小形有柄ニシテ概ネ對生シ時ニ互生ヲ交ヘ圓卵形長サ5-8mm、少數ノ鈍鋸齒アリテ暗綠色ヲ呈ス。花序ハ頂生、花疎ニシテ二三花ヨリ成リ早春開花ス。花ハ無瓣ニシテ上向ス。萼片ハ白色ニシテ四箇、直立シ集リテ鐘形ヲ呈シ、長サ5mm許、長倒卵形鈍頭、縱脈顯著ニ見ユ。雄蕋ハ八箇、花絲ハ細長、直立シテ萼片ヲ抽キ葯ハ紫黑ノ點狀ナルヲ以テ白色萼片トノ對照著シ。雌蕋一箇、花柱ハ二岐シ其高サ雄蕋ニ同ジ。熟スレバ蒴果ハ互ニ擴ガレル兩角狀ヲ呈シ、腹縫線ニ沿ヒテ縱裂ス。種子ハ微小粒、鏡下ニ見レバ縱脈アリテ脈上ニ乳頭突起ヲ有ス。和名花猫の眼ハ其白花特ニ著シク感ズルヨリ云フ。

第１４７１圖



ゆきのした科

つるねこのめさう

Chrysosplenium flagelliferum *Fr. Schm.*

山地ノ溪側又ハ濕岩上ニ生ズル多年生小草本ニシテ花莖ハ高サ5-15cmアリ。莖葉ハ互生シ長キ柄アリ、小形ニシテ倒卵形或ハ稍圓形ヲ呈シ、上半ニ深キ少數ノ鈍齒ヲ有ス。匐枝ハ瘦長ニシテ先端地ニ就キ根ヲ下ス。根葉ハ長柄ヲ有シ、圓形ニシテ心臟底、邊緣ニ鈍齒ヲ具ヘ、毛茸ヲ散生シ大形ト成ル。四五月ノ候莖頂ニ枝ヲ分チ、淡黃綠色ノ小花ヲ開ク。萼片ハ四箇、卵形ニシテ平開シ、花瓣ヲ缺ク。雄蕋ハ八本ニシテ萼片ヨリ短ク、葯ハ黃色ナリ。蒴ハ淺ク二裂シ、種子ハ平滑ナレド顯微鏡下ニテハ微細ナル乳頭狀突起ヲ布ク。和名蔓猫眼草ハ其匐枝長ク伸ブルヲ以テ云フ。

第１４７２圖



ゆきのした科

あらしぐさ

Boykinia lycoctonifolia *Engl.*

中部及北部高山ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ高サ20-40cm、根莖ハ横走シ、匐枝ヲ有ス。葉ハ長キ柄アリ、概形圓形ニシテ掌狀尖裂シ、不齊ノ缺刻狀鋸齒アリ。莖下部・葉柄ハ褐毛ヲ有シ、莖上部・花序ハ短腺毛ヲ密布ス。七八月、莖上ニ聚繖花序ヲ成シ黃綠色ノ小花ヲ開ク。萼ハ五裂シ、裂片ハ稍三角形、長サ2mm許、花瓣モ五箇アリ篦形ヲ呈シ萼片ト略ボ同長ナリ。雄蕋ハ五本。花柱ハ二箇。蒴果ハ半バ萼ト癒合シ、先端ハ二裂シ、其頂ハ横ニ一縫合線アリテ開裂シ、內ニ微細ナル種子ヲ藏ス。此種初メ加州白山ニ採集セラレ和名ヲあらしぐさト名ケラル、蓋シ氣象急激卽チ所謂荒れ多キ高山ニ生ズルヨリ此名ヲ命ゼシナラン。

第１４７３圖



ゆきのした科

はなねこのめ
つるねこのめそう
あらしぐさ

→ さくいん

第1474圖



ゆきのした科

やはたさう

一名　たきなしょうま

Boykinia tellimoides
Engl. et Irmsch.
(=Saxifraga tellimoides *Maxim.*)

山地溪側樹陰ニ生ズル多年生草本。根莖ハ肥厚シテ短ク匐枝ヲ缺ク。根葉ハ大形ニシテ極メテ長キ柄ヲ有シ、圓楯形ヲ呈シ概ネ七淺裂、不齊ナル鋭鋸齒ヲ具ヘ、細毛ヲ散生ス。莖下部及ビ葉柄ハ稍無毛或ハ毛アリ。六七月ノ候莖ヲ抽クコト50cm内外、通常二葉ヲ互生シ、頂ニ聚繖花序ヲ成シテ淡黄色ノ花ヲ開ク。莖葉ハ下部ノ者ハ楯狀底、上部ノ者ハ心臟底ヲ成ス。蕚ハ鐘形ニシテ五裂シ、裂片三角狀披針形。花瓣ハ五箇、箆形ヲ呈シ先端ニ少數ノ鋭齒ヲ有シ、蕚片ヨリ遙ニ超出シ長サ15mm許、花後謝落ス。五雄蕋。二花柱。蒴果ハ鐘形、先端二裂シ、長サ15mm許。種子ハ微細ニシテ棘狀突起ヲ列生ス。和名ハ八幡草ナランモ其由ル所予之レヲ知ラズ。たきなしょうまハ蓋シ瀧菜升麻ニシテ瀧菜ハ深山岩側ノ地ニ生ズルノ意ナラン。

第1475圖



ゆきのした科

ゆきのした (虎耳草)

Saxifraga stolonifera *Meerb.*
(=S. sarmentosa *L. f.*)

山地ニ自生スルモ又庭園ニ栽植セラルル常綠多年生草本ナリ。全體ニ長毛ヲ布キ、匐枝ハ紅紫色ノ絲狀ニシテ長ク延ビ地ニ就テ新苗ヲ生ズ。葉ハ簇生シ、長キ柄ヲ具ヘ、腎臟形ニシテ心臟底ヲ成シ、邊緣ハ極メテ淺ク裂ケ低キ齒牙アリ、上面ハ暗綠色ニシテ白斑アリ裏面ハ暗紅色ヲ呈ス。花莖ハ高サ20-50cm、下部ニ葉ヲ有スル事多シ。五月ヨリ七月ニ亙リ、莖上ニ圓錐花序ヲ成シテ多數ノ白花ヲ開ク。花序ハ紅紫色ノ腺毛ヲ密布シ、蕚ハ五深裂、裂片ハ卵形。花瓣ハ五箇アリ、上三瓣ハ小サク長サ3mm許、卵形ニシテ短柄アリ淡紅色ニシテ濃紅色斑點アリ、下二瓣ハ上瓣ノ三四倍長アリテ披針形ヲ成シ白色ニシテ下垂ス。十雄蕋。二花柱。花盤ハ黄色ヲ呈ス。蒴果ハ先端二嘴ヲ成ス。變種ニほしざきゆきのした・あをゆきのした・しろみゃくあをゆきのしたアリ。和名雪の下ハ多分其葉上ニ白雪ヲ戴キ綠葉其下ニ隱見セル風姿ヲ賞シテ謂ヒシモノ乎。

第1476圖



ゆきのした科

はるゆきのした

Saxifraga nipponica *Makino.*

本州中部ノ濕潤ノ崖側ニ生ズル多年生草本。葉ハ晩秋ニ出デテ冬ヲ凌グ。全株白腺毛ヲ布キ淡綠色ヲ呈シテ美ナリ。匐枝無シト雖ドモ地下莖ハ横走分枝ス。葉ハ多數根際ヨリ發出シ柄アリ、多肉ニシテ圓形或ハ圓腎形、心臟底ニシテ緣ハ掌狀ニ淺裂シ更ニ重齒牙ヲ刻ム、表面光澤アリテ一見毛ナキガ如シ。五月ノ候葉間ヨリ抽出スル長梗ノ上部ニ稍一方ニ偏スル圓錐花序ヲ成シテ白花ヲ開ク、高サ30cm内外。花ハ横徑8mm許。蕚ハ五裂シ、裂片ハ綠色、鍼形ヲ成シテ尖ル。花瓣ハ五箇、皆平開シテ白色ヲ呈シ、上方三瓣ハ卵形鋭頭ニシテ圓底短花爪アリ、基脚ニ黄點ヲ印シ、下方二瓣ハ倒披針形ニシテ上瓣ヨリ遙ニ長大ニシテ下垂シ兩端漸次尖レリ。雄蕋ハ十、長サハ僅ニ上方ノ花瓣ヲ超ユ、花絲ハ扁平ノ絲狀、先端ニ點狀ノ葯アリ。雌蕋ハ花柱二、子房ハ綠色、熟シテ二尖アル圓錐狀ヲ呈シ夏日開裂ス。和名春虎耳草ハゆきのしたニ似テ開花早キニ由ル。

やわたそう　たきなしょうま
ゆきのした
はるゆきのした

だいもんじさう

第1477圖



ゆきのした科

Saxifraga cortusaefolia
Sieb. et Zucc.

山地或ハ高山ノ濕潤ナル岩上ニ生ズル多年生草本。全體無毛ナルト有毛ナルトアリ、匐枝ヲ有セズ。葉ハ根生ニシテ長柄ヲ有シ、腎臟形或ハ略圓形ヲ呈シ心臟底、掌狀ニ淺裂シ缺刻狀齒牙アリ、裏面ハ帶白色ヲ帶ブルヲ常トスレドモ又暗紫色ヲ呈スル者又表裏共ニ暗紫色ノ者アリ。夏秋ノ候、高サ10-30cm許ノ花莖ヲ抽キ、散漫ナル圓錐花序ヲ成シテ白花ヲ開ク。蕚ハ五深裂シ、裂片ハ卵形ナリ。花瓣ハ五箇、上三瓣ハ小サクシテ長楕圓形ヲ成シ狹底、下二瓣ハ長ク狹披針形ヲ成シテ下垂シ、概形大ノ字ニ似タルヲ以テ大文字草ノ名アリ。十雄蕋。二花柱。蒴果ハ卵形ニシテ先端二嘴アリ。異品ニけだいもんじさう、あかばなだいもんじさう、うちはだいもんじさう、かへでだいもんじさう、みやまだいもんじさう、いづのしまだいもんじさう(var. Jotani 〔*Honda*〕)等アリ。

じんじさう

第1478圖



ゆきのした科

一名　もみぢばだいもんじさう

Saxifraga madida *Makino.*

山地溪間ニ生ズル柔軟ナル多年生草本ニシテ稍無毛或ハ粗毛ヲ布ク。葉ハ根生、長キ柄ヲ有シ、腎臟形或ハ圓形ニシテ稍心臟底、だいもんじさうニ比シ稍深ク分裂ス故ニもみぢ葉大文字草ト云フ、裂片ニハ缺刻狀齒牙アリ。晩秋10-30cm許ノ花莖ヲ抽キ圓錐花序ヲ成シテ白花ヲ開ク。蕚ハ五深裂シ、裂片ハ卵形、下部ノ一片ハ微ニ長クシテ卵狀披針形ヲ呈シ、花軸小梗ト共ニ腺毛アリ。花瓣ハ五箇、上三瓣ハ小サク卵圓形ニシテ其底部往々微シク心臟形ヲ呈シ小柄アリ、下二瓣ハ下垂シ大ニシテ狹披針形ヲ呈シ末端尖リ一方微ニ短ク上ノ三瓣ヲ併セテ人字狀ヲ成ス故ニ人字草ノ和名アリ。雄蕋ハ十箇。子房ノ腰部ニ黄色ノ蜜槽ヲ具ヘ花柱ハ二箇アリ。蒴果ハ先端二嘴ヲ有ス。

ふきゆきのした

第1479圖



ゆきのした科

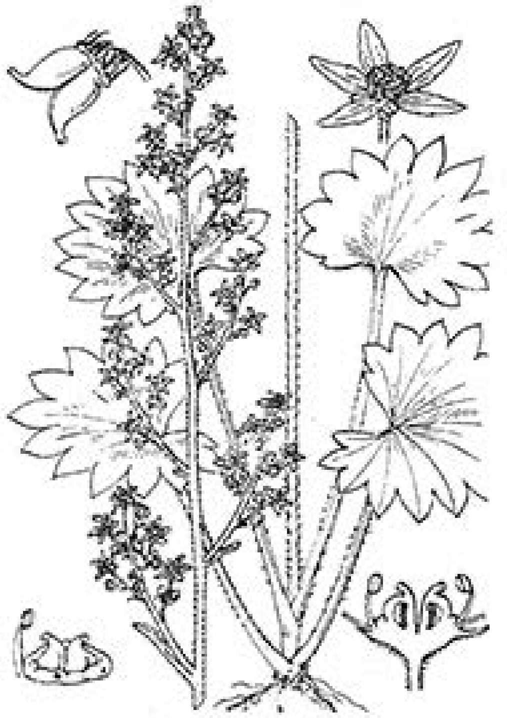
Saxifraga japonica *Boiss.*

中部北部ノ深山溪側ニ生ズル軟質ノ多年生草本ニシテ綠色ヲ呈ス。莖ハ高サ20-60cm許。根葉ハ長キ葉柄ヲ有シ、腎形或ハ廣卵形ニシテ心臟底、邊緣ニ稍三角形ヲ成セル粗鋸歯アリ。莖葉ハ數片アリ形根葉ニ似テ小形ナリ。夏日、長ク抽キテ直立セル莖梢ニ圓錐花序ヲ成シ多數ノ白花ヲ着ク。蕚ハ五裂シ、裂片ハ卵形ヲ呈シ、花後背反ス。花瓣ハ五箇、長楕圓形ニシテ狹底、長サ3mm内外アリ。雄蕋ハ十本、花瓣ヨリ長ク、花柱ハ二岐ス。蒴果ハ半バ癒合シ、先端二裂、嘴狀ニ外反ス。和名ふきゆきのしたハ其葉狀ふきノ葉ノ如ケレバ云フ。

だいもんじそう
じんじそう　もみじばだいもんじそう
ふきゆきのした

第1480圖

ゆきのした科



くろくもさう

一名 いはぶき

Saxifraga fusca *Maxim.*

深山溪側等ノ濕潤ナル地ニ生ズル多年生草本。根葉ハ簇生シ、長柄ヲ有シ、腎臟形或ハ略圓形ヲ呈シ心臟底、邊緣ニ極メテ粗大ノ齒牙ヲ列シ、紙質ニシテ無毛ナリ。七八月ノ候高サ15–30cm許ノ花莖ヲ抽キ、梢ニ圓錐花序ヲ成シテ暗紅紫色ノ小花ヲ開ク。花莖ハ縮毛ヲ有シ、莖葉ヲ缺ク。萼ハ五裂シ、裂片ハ卵形。花瓣ハ五片、長橢圓形ニシテ鈍頭微凹端、長サ2mm餘。雄蕋ハ十本、花瓣ヨリ遙ニ短ク、花柱ハ二箇。北海道ニハ花梗絲狀ニ長ク花色綠褐色ナル一變種ヲ產シ、えぞくろくもさう(var. divaricata *Franch. et Sav.*)ト稱ス。和名黑雲草ハ其花色ニ基キテ云ヒ、岩ぶきハ其草岩石地ニ生ジ其葉ふきノ如ケレバ云フ。

第14[illegible]圖

ゆきのした科



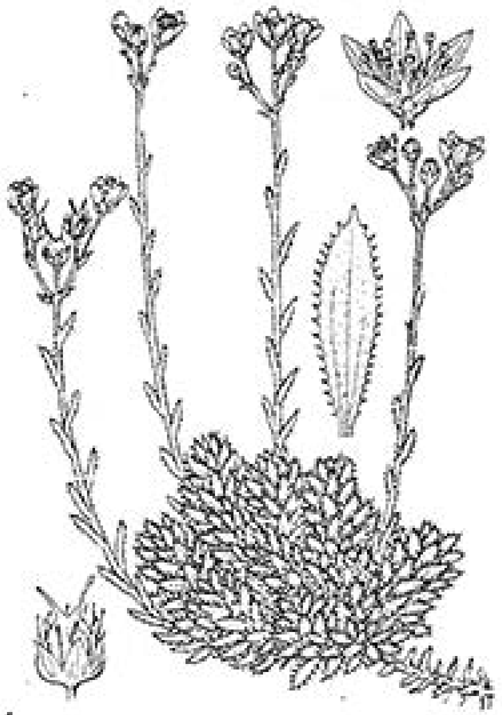
くもまぐさ

Saxifraga Merkii *Eisch.*
var. Idsuroei *Engl.*

本州中部高山ノ石礫地ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ通常10cm以內。根莖ハ細ク、橫臥ス。葉ハ簇生シ、箆形或ハ楔形ニシテ先端ハ概ネ三齒ヲ有シ、稍無柄ナリ、上面及ビ邊緣ニ毛ヲ散生シ、長サ1–2cm許。七八月頃花莖ヲ抽キ、莖上ニ一乃至三花ヲ着ク。花莖ハ短腺毛ヲ密布シ、苞ハ小形ニシテ長橢圓形。萼ハ五裂シ、裂片ハ卵圓形。花瓣ハ五箇、白色ニシテ廣卵形ヲ呈シ短花爪ヲ有シ、長サ4–5mm許。雄蕋ハ十本ニシテ花瓣ヨリ短ク、花柱ハ二本。蒴果ハ先端二裂ス。和名ハ雲間草ニシテ此品時々雲ノ往來スル高山ニ生ズルヨリ此名アリ。變種名 Idsuroei ハ伊藤圭介博士ノ息ナル伊藤謙(ユヅル)氏ノ名ニ資リシ者ナリ。

第1482圖

ゆきのした科



しこたんさう

Saxifraga bronchialis *L.*

中部以北ノ高山帶ノ岩隙ニ生ズル多年生小草本ニシテ莖ハ多數簇生ス。葉ハ密生シ、披針狀線形ニシテ先端芒狀ニ尖リ、無柄、邊緣ニ短剛毛ヲ布キ、裏面ハ往々暗紫色ヲ帶ブ、長サ5–10mm、幅1–2mm許。花莖ハ高サ3–10cmニシテ線形ノ莖葉ヲ互生シ、短腺毛ヲ散生ス。七八月頃莖頂ニ聚繖花序ヲ成シテ數箇ノ小花ヲ開ク。萼ハ五裂シ、裂片ハ橢圓形ニシテ稍鈍頭。花瓣ハ五箇、帶黃白色ヲ呈シ通常先端ニ近ク紅色、下部ニ黃色ノ細點ヲ印シ、長サ5–7mm許。雄蕋ハ十本。花柱ハ二岐ス。蒴ハ二嘴ヲ有ス。和名ハ色丹草ノ意ニシテ此草初メ北海道根室國色丹島ヨリ來リシ故名ク。

くろくもそう いわぶき
くもまぐさ
しこたんそう

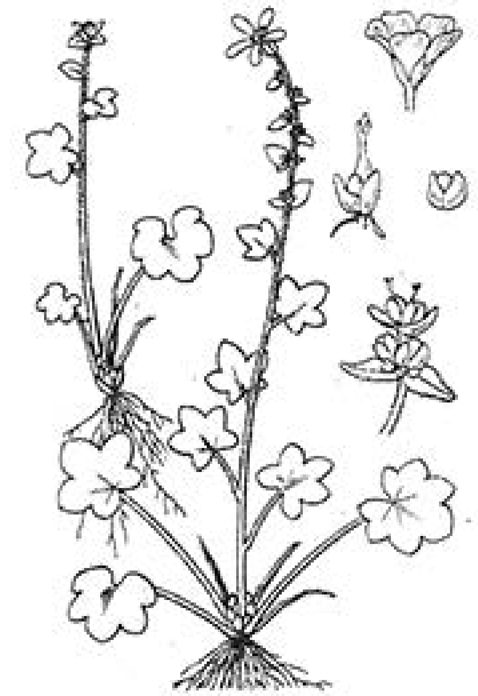
→ さくいん

むかごゆきのした

Saxifraga cernua *L.*

本州中部ノ高山草本帶ニ生ズル多年生小草本ナリ。根葉ハ長柄ヲ具ヘ、腎臟形ニシテ心臟底ヲ成シ掌狀ニ五–九淺裂シ、紙質ナリ。莖ハ高サ7–17cm、莖葉ヲ互生シ、莖及ビ葉柄ニハ軟毛ヲ布ク。莖葉ハ短柄或ハ無柄ニシテ五–七淺裂シ、苞葉ハ卵形ニシテ分裂セズ。花ハ通常莖頂ニ一箇生ジ、他ノ苞腋ニハ紅色ノ珠芽ヲ生ズル殊態アリ。花梗ニハ短腺毛ヲ密布シ、初メ點頭シ後直立シテ八月ノ候白花ヲ開ク。萼ハ五裂シ、裂片ハ卵形ナリ。花瓣ハ五箇、倒卵形ヲ呈ス。雄蕋ハ十箇。花柱ハ二箇アリ。和名ハ零餘子虎耳草ノ意ニシテむかごハ葉腋ノ珠芽ニ基ヅク。

第1483圖



ゆきのした科

やまはなさう

Saxifraga sachalinensis *Fr. Schm.*

北地ノ高山或ハ溪側ノ岩上等ニ生ズル多年生草本ナリ。葉ハ簇生シ、卵形ニシテ基部狹窄シテ柄ト成リ、邊緣ニ不齊ノ齒牙ヲ有シ、兩面共ニ軟毛ヲ布キ、裏面ハ往々暗紫色ヲ帶ブ、長サ2–8cm許。六七月ノ候、葉心ヨリ花莖ヲ抽クコト10–40cm、圓錐花序ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ開ク。花莖・花梗ニハ短腺毛ヲ密生シ、萼ハ五深裂、裂片ハ長卵形ニシテ花後背反ス。花瓣ハ五片ニシテ長卵形ヲ呈シ基部急ニ狹窄シテ短柄ヲ成シ下部ニ黃斑アリ長サ4mm內外。雄蕋ハ十本ニシテ花絲ハ上部扁平ト成リ倒披針形ヲ呈シ、葯ハ杏色。二雌蕋。蒴ハ深ク二裂ス。和名ハ山端草ノ意ニシテ北海道札幌附近ニ山端ト云フ地アリ、本品始メテ此處ニ採リシ故斯ク名ケタリ。

第1484圖



ゆきのした科

やぐるまさう

Rodgersia podophylla *A. Gray.*

深山ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ1m內外。葉ハ長柄ヲ有シ、概ネ掌狀五出、大ナルハ徑50cmニ達ス。小葉ハ倒卵狀楔形ヲ呈シ、先端三乃至五裂シ裂片ハ先端尾狀鋭尖頭ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ鋭鋸齒ヲ有ス。全體ニ微毛ヲ散布シ、托葉ハ膜質ニシテ邊緣鱗片狀ニ細裂ス。莖ノ上部ノ葉ハ短柄ヲ有シテ掌狀三出ナリ。六七月頃梢上ニ聚繖圓錐花序ヲ成シテ多數ノ小花ヲ密生ス。花序ニハ短縮毛ヲ密布ス。萼ハ五深裂、裂片ハ長卵形ニシテ鋭頭、白色ヲ呈シ、長サ3mm許。花瓣ヲ缺ク。雄蕋ハ十本ニシテ萼片ヨリ稍長シ。二花柱。蒴ハ橢圓形ニシテ先端ニ開出セル宿存花柱ヲ着ク。和名矢車草ハ葉形ニ由リテ名ク。漢名 鬼燈檠(蓋シ誤用)

第1485圖



ゆきのした科

むかごゆきのした
やまはなそう
やぐるまそう

→ さくいん

第1486圖

ゆきのした科



ちだけさし

Astilbe microphylla *Knoll.*
(=A. chinensis *Franch. et Sav.* var. japonica *Maxim.*)

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ50cm內外。葉ハ二三回羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ卵形或ハ倒卵形ニシテ鈍頭或ハ鋭頭、邊緣ニ不齊ノ鋭鋸齒ヲ有シ、長サ1-4cm許、兩面ニ毛ヲ散生ス。莖ノ下部幷ニ小葉柄ノ附着點等ニ長毛ヲ布ク。七八月頃梢上ニ狹長ナル圓錐花序ヲ成シテ淡紅色或ハ殆ド白色ノ小花ヲ簇着シ花序ニハ短腺毛ヲ密生ス。各花ノ小梗ハ極メテ短シ。萼ハ五裂シ、裂片ハ卵形。花瓣ハ五片ニシテ篦狀線形ヲ呈シ萼ノ三四倍長アリ。十雄蕋、二花柱アリ。和名ハ乳蕈刺しノ意、信州ノ山民ちだけ(傷レバ白乳泌出スル食菌ノ名)ヲ採リ之レヲ此草ノ莖ニ串ヌキ携ヘ歸ル故云フ。

第1487圖

ゆきのした科



とりあししょうま

一名　あかしょうま

Astilbe Thunbergii *Miq.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ、高サ60cm內外。葉ハ二三回三出複葉ニシテ小葉ハ卵形或ハ長卵形ヲ呈シ、先端ハ尾狀鋭尖頭ヲ成シ邊緣ニ重鋸齒ヲ具ヘ、長サ3-10cm許、薄質ナリ。六七月ノ候莖上ニ圓錐花序ヲ成シ白色ノ小花ヲ開ク。花序ハ短毛ヲ密生シ、下部ノ分枝ハ通常長ク、花梗ハ短シ。萼ハ五裂、裂片ハ長卵形。花瓣ハ五箇、篦狀線形ヲ呈シ、萼ヨリ稍長キカ乃至三倍長ニ達ス。雄蕋ハ十箇、萼片ヨリ長シ。花柱ハ二箇。花梗ハ果時下向シ、蒴果ハ先端二岐ス。和名ハ鳥脚升麻ノ意ニシテ其勁直ナル莖ヲ鳥ノ脚ニ擬シ葉狀升麻ニ似タルヲ以テ斯ク云ヘリ。赤升麻ハ地下莖ノ皮赤黃色或ハ赤色ナルヨリ斯ク稱ス。往昔とりのあしぐさト云ヒシハさらしなしょうま(邦學者升麻ニ充ツ)ニシテ本品トハ別ナリ、藥用トシテ升麻ノ良品ニ雜管アリ、和名とりあしハ之レニ基ヅク。

第1488圖

ゆきのした科



あわもりしょうま

一名　あわもりさう

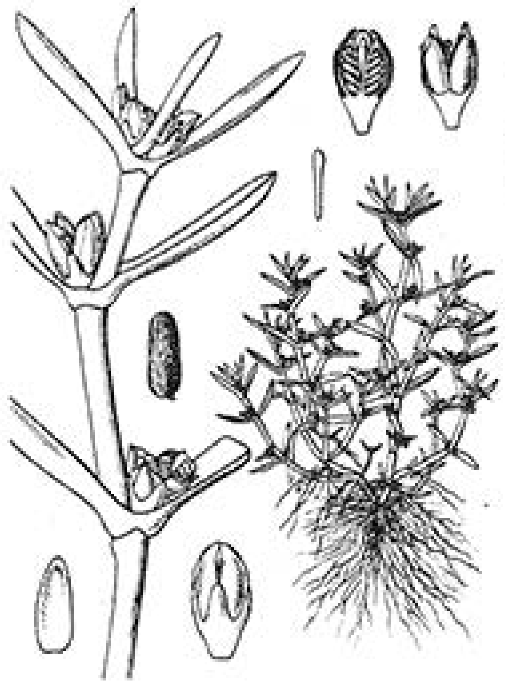
Astilbe japonica *Miq.*

中南部ノ山間谿側ノ岩上ニ自生スルモ又往々觀賞品トシテ庭園ニ栽植セラルル多年生草本ニシテ高サ50cm內外。葉ハ二乃至四回三出複葉ニシテ小葉ハ披針形ヲ呈シ、長鋭尖頭、楔底、邊緣ニ不齊ノ鋸齒アリ、質剛クシテ光澤ヲ有ス。初夏ノ候梢上ニ圓錐花序ヲ成シ、多數白色ノ小花ヲ群開ス。花序ハ短腺毛ヲ布キ、花梗ハ萼ト稍同長ナリ。萼ハ五裂、裂片ハ卵形ニシテ鈍頭。花瓣ハ五箇、篦形ヲ呈シ概ネ萼ノ倍長。十雄蕋。二花柱。蒴ハ先端二裂ス。和名ハ泡盛升麻及ビ泡盛草ノ意ニシテ白泡相集リシ如キ白花ヲ形容シテ斯ク云フ。

ちだけさし
とりあししょうま
あわもりしょうま　あわもりそう

第1489圖

べんけいさう科



あづまつめくさ

Tillaea aquatica *L.*

濕地ニ生ズル一年生小草本ニシテ高サ2-6cm許。莖ハ單一或ハ分枝シ、淡綠色ニシテ下部ハ往々紅色ヲ帶ブ。葉ハ對生シ線狀披針形ヲ呈シ鋭頭、無柄ニシテ聯底シ、質稍多肉ニシテ長サ3-7mm許。五六月ノ候葉腋ニ白色ノ小花ヲ着ク。花ハ獨在シ、左右ノ葉腋ニ交互ニ生ジ、無柄ニシテ長サ約1.5mmアリ。萼ハ四深裂。花瓣ハ四箇アリ卵形ニシテ平開セズ。雄蕋モ四本、花瓣ト互生シ之ヨリ短シ。子房下ノ鱗片ハ四箇、線形ニシテ短シ。子房ハ四箇分生シ長橢圓形ヲ成シ、花柱ハ極メテ短シ。果實ハ蓇葖ヲ成シ腹縫線ヲ以テ開裂シ中ニ十種子アリ。和名ハ東爪草ノ意、全體つめくさ(なでしこ科)ノ如クニシテ初メ關東地ニ見出セシ故斯ク云フ。

第1490圖

べんけいさう科



たこのあし

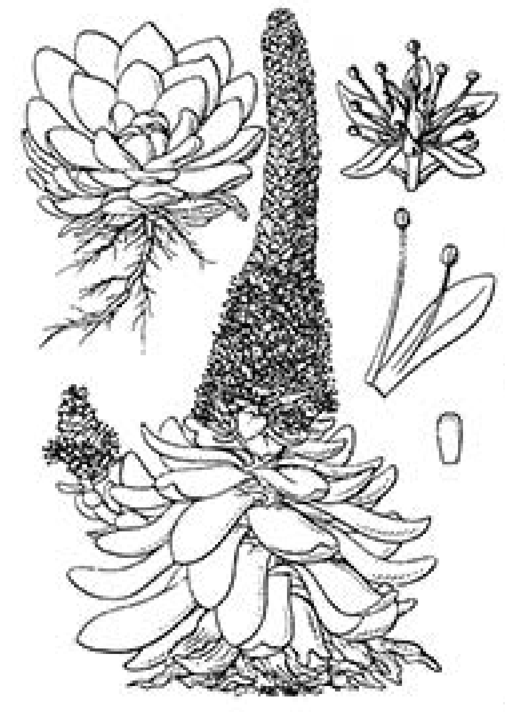
一名　さはしをん

Penthorum chinense *Pursh.*
(=P. sedoides var. chinense *Maxim.*)

原野ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ圓柱形ニシテ直立シ柑色ヲ呈シ高サ70cm內外。葉ハ多數莖上ニ着キ狹披針形ヲ成シテ互生シ、鋭頭ニシテ狹底、殆ド柄無ク、邊緣ニ微細ナル鋸齒ヲ有シ、幅1cm以內ナリ。夏日梢上ニ數枝ヲ分チ、每枝ニ總狀ヲ成シテ其花軸ノ一側ニ黃白色ノ小花ヲ排着シ初メ背卷ス。花序ニハ短腺毛ヲ散生シ、各花ノ小梗ハ極メテ短シ。萼ハ五裂シ裂片ハ卵形ニシテ鋭頭。花瓣無ク裸花ナリ。雄蕋ハ十本萼ヨリ長シ。子房ハ五箇基脚部合體シ、卵形ニシテ花柱ハ短シ。蒴果ハ五室輪列シテ下部合體シ各室ノ外部ハ帽狀ヲ呈セル蓋片ト成リテ相離レ開裂シ細種子ヲ出ス。和名蛸の足ハ其花穗ノ分岐シテ蛸ノ脚狀ヲ成セルニ擬シ、澤紫菀ハ澤地ニ生ズル紫菀ノ意ナリ。漢名　扯根菜(誤用)

第1491圖

べんけいさう科



いはれんげ

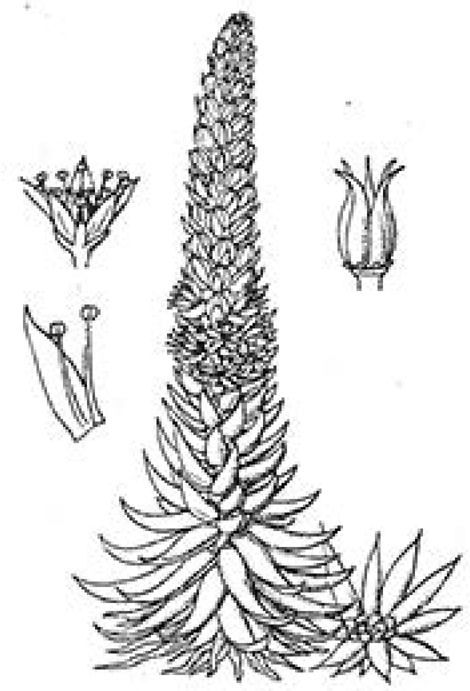
Sedum Iwarenge *Makino.*
(=Cotyledon Iwarenge *Makino*; Orostachys Iwarenge *Hara.*)

蓋シ岩上ニ生ズル多年生草本ニシテ往々藁葺ノ屋上ニ繁茂ス。葉ハ多肉ニシテ粉白色ヲ呈シ、多數相重リテ其形蓮華狀ヲ成シ、篦狀長橢圓形ニシテ通常鈍頭ナリ。秋日葉心ヨリ莖ヲ抽クコト15-28cm許、莖葉ヲ互生シ、概ネ分枝シ、枝端ニ總狀ヲ成シテ白色ノ小花ヲ密生ス。苞ハ卵形ニシテ稍鋭頭。花ハ短梗ヲ有シ、二箇ノ細キ小苞ヲ具フ。萼片ハ五箇アリ淡綠色、披針形。花瓣モ五箇、倒披針形ニシテ鋭頭、萼片ノ倍長アリ。雄蕋ハ十本、花瓣ヨリ少シク長シ。子房ハ五箇、花柱ハ短ク、鱗片ハ微小ニシテ長方形ナリ。蓇葖ハ長橢圓形ニシテ兩端尖ル。和名ハ岩蓮華ノ意ニシテ岩ハ其生處、蓮華ハ其相層ナレル葉狀ヲ云フナリ。

あずまつめくさ
たこのあし　さわしおん
いわれんげ

第1492圖

べんけいさう科



つめれんげ

Sedum japonicola *Makino.*
(＝Cotyledon japonica *Maxim.*;
Orostachys japonicus *Berger.*)

山地ノ岩上ニ生ジ又屋上ニ見ラルル多年生草本ニシテ株ハ短傍枝ヲ出シテ仔苗ヲ生ズ。多肉ノ葉ヲ簇生スルコトいはれんげニ似タレドモ細小ナリ。胸葉ハ狹篦狀ヲ成シテ葉頭ニ一小刺アリ、莖葉ハ細長ク披針形ヲ呈シ先端銳尖頭ヲ成ス。綠色ニシテ往々紫色ヲ帶ビ又粉白色ヲ呈スル者アリ。晚秋長キハ 15cm ニ達スル總狀花序ヲ頂生シ極メテ密ニ白色ノ小花ヲ生ズ。苞ハ披針形ニシテ尖頭、各花ノ小花梗ハ短シ。萼片ハ五箇、披針形淡綠色。花瓣モ五箇アリテ披針形ヲ呈シ銳頭、長サ6mm許。雄蕋ハ十本アリテ花瓣ヨリ稍長シ。子房ハ五箇、先端細キ花柱ト成リ、鱗片ハ微小ナリ。和名爪蓮華ハいはれんげニ似、其葉細長ニシテ尖リ宛モ獸爪ノ如クナレバ云フ。漢名　昨葉荷草（誤用、此品ハ Sedum spinosum＝Cotyledon spinosa *L.* 卽チたうつめれんげナリ）

第1493圖

べんけいさう科



べんけいさう

古名　いきくさ

Sedum alboroseum *Baker.*

山地向陽ノ草地ニ野生スレドモ又觀賞品トシテ栽植セラルル多年生草本ニシテ莖ハ圓柱形ヲ成シテ直立シ、高サ50cm內外アリ。全株粉白色ヲ呈シ、葉ハ或ハ對生シ或ハ互生シ、短キ柄ヲ有シ、橢圓形或ハ倒卵形ニシテ邊緣ニ淺キ波狀ノ鋸齒アリ、肉質ニシテ通常上面凹ミ稍扁舟樣ヲ成ス。秋日莖頂ニ繖房狀聚繖花序ヲ成シ多數ノ小花ヲ攢簇ス。萼片ハ白綠色ニシテ五箇アリ長三角形ヲ呈シ、花瓣モ五箇、披針形ヲ呈シ白色ニシテ紅暈アリ長サ 5mm 許アリ。雄蕋ハ十本、花瓣ト略同長ナリ。雌蕋ハ五箇、淡紅色ヲ帶ブ。和名辨慶草ハ之レヲ折リ取リ稍ニ倒懸スルモ日ヲ經テ凋マズ復ビ之レヲ地ニ挿セバ又能ク活着スルヲ以テ其强健ノ狀ヲ勇士ノ辨慶ニ比セシモノナリ。いきくさハ生き草ニテ此容易ニ枯死セザレバ云フ。漢名　景天（誤用、此品ハ支那產ノおほべんけいさうヲ指ス）

第1494圖

べんけいさう科



おほべんけいさう

Sedum spectabile *Boreau.*

支那ノ原產ニシテ蓋シ大正年間ニ我邦ニ入リシ多年生草本、高サ 30–45cm 許、全草强壯ニシテ白綠色ヲ呈シ、地下ニ集合セル長塊狀ノ根アリテ其根頭ヨリ數本ノ直立莖ヲ叢生ス。莖ハ圓柱形、滑澤無毛、肉質、敢テ分枝セズ。葉ハ開出シ、或ハ對生シテ十字對ヲ呈シ、或ハ三葉輪生シ、肉質柔厚ニシテ卵形・倒卵形或ハ箆形ヲ成シ、全邊或ハ多少ノ波狀齒アリ、長サ8–10cm許、幅5–6cm 許アリ。秋月開花ス。花序ハ莖頂ニ大ナル繖房花叢ヲ成シ分岐シテ多數ノ紅紫花（株ニ由リ時ニ花色濃淡アリ）ヲ着ケ密集ス。花ハ徑1cm許、小梗ヲ有シ上向シテ開ク。萼片五、淡白色、線狀披針形、花瓣ヨリ短カシ。花瓣五、基部僅ニ連合シ、披針形、銳尖頭。雄蕋十、明ニ花瓣上ニ超出シ、葯ハ柑色。子房五、上部狹尖シ花柱ト成リ、子房下鱗片ハ微小ナリ。骨葖ハ五、直立シテ尖レリ。本種ハ曾テ我邦ニ野生無ク、今ハ花草トシテ栽植セラル。べんけいさうニ類似スト雖モ全草壯大、花色紅紫、花上ニ超出セル雄蕋等ニ由テ直ニ識得スベシ。和名ハ大辨慶草ノ意ニシテ之レヲべんけいさうニ比スレバ壯大ナレバ斯ク云ヘリ。

つめれんげ
べんけいそう　いきくさ
おおべんけいそう

→ さくいん

第1495圖

べんけいさう科



きりんさう

Sedum kamtschaticum *Fisch.*

山地ノ岩上等ニ生ズル多年生草本ニシテ太キ根莖ヨリ莖ヲ簇生シ、莖ハ下部斜上シ高サ5–30cm許、綠色ニシテ圓柱形ヲ呈ス。葉ハ概ネ互生シ、倒卵形或ハ長橢圓形ニシテ先端稍圓ク底部楔形ヲ成シ殆ド無柄、邊緣ニハ鈍鋸齒アリ、綠色ニシテ肉質ナリ。六月、莖端ニ平面ナル繖房狀聚繖花序ヲ成シテ多數ノ黃花ヲ開ク。萼片ハ五箇、披針狀線形ニシテ鈍端、綠色ヲ呈ス。花瓣ハ五箇ニシテ披針形ヲ呈シ銳頭、長サ5mm許。雄蕋ハ十本、花瓣ヨリ短シ。雌蕋ハ五箇。蓇葖ハ五箇アリテ星狀ニ騈ビ開裂ス。和名麒麟草ハ何ノ意乎予之レヲ解セズ。漢名　費菜（誤用、此品蓋シ同屬ノ一種ニシテ支那ニ產シきりんさうヨリハ弱小ナリ）

第1496圖

べんけいさう科



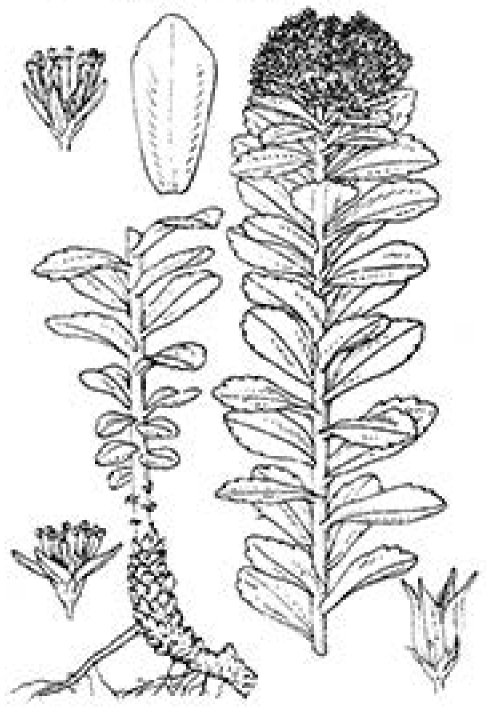
ほそばのきりんさう

Sedum Aizoon *L.*

山地ノ草中ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ通常簇生セズ、圓柱形ニシテ直立シ高サ40cm內外アリ、上部淡綠色ニシテ基部ハ褐色ヲ呈ス。葉ハ互生シ、披針形或ハ倒卵狀披針形ニシテ銳頭或ハ鈍頭、底部ハ楔形ヲ成シ、邊緣ニきりんさうニ比スレバ尖レル鋸齒ヲ有シ、綠色ニシテ肉質ナリ。七月ノ候莖頂ニ平面ナル繖房狀聚繖花序ヲ成シ、密ニ多數ノ黃花ヲ開ク。萼片ハ五箇アリ綠色ヲ呈シ披針狀線形、鈍端。花瓣モ五箇、披針形ニシテ銳頭、長サ6mm許。雄蕋ハ十本、花瓣ヨリ短シ。雌蕋五箇。果實ハ蓇葖ヲ成シ五箇アリ。きりんさうニ比スレバ花密ニシテ葉狹ク鋸齒尖キノ異アリ。

第1497圖

べんけいさう科



いはべんけいさう

一名　いはきりんさう

Sedum Rhodiola *DC.*
var. Tachiroei *Franch. et Sav.*

中部高山ノ岩石地ニ見ル多年生草本。根莖ハ短厚ニシテ分枝ハ多數ノ鱗片ニテ被ハル。莖ハ簇生シ高サ30cm內外、聚リテ球狀ノ集團ヲ成スコト多シ。葉ト共ニ强キ霜白色。葉ハ莖上多數相層リテ互生開出シ、上半ハ其表面凹ミテ曲ル。倒卵狀橢圓形ニシテ長サ2cm內外、扁平、而モ多肉、銳頭或ハ稍鈍頭ニシテ上半ニ鈍鋸齒アリ、表面平坦ニシテ脈條外ニ顯ハレズ。梢部ニ至レバ恰モ花下苞葉ノ觀アリ。七月、莖頂ニ密集セル聚繖花序ヲ着ケ平頂ヲ成セル球樣ヲ呈シ淡黃花ヲ開ク。雌雄異株。花瓣ハ瘦細ニシテ四或ハ五、雄花ニ在リテハ平開シテ顯著ナレド雌花ニ在リテハ短クシテ著シカラズ。雄花ニハ雄蕋八乃至十箇。雌花ニハ心皮四或ハ五。蓇葖ハ嘴角狀ニシテ四或ハ五箇並立シ、熟スレバ腹面ニ於テ縱裂シ細種子ヲ出ダス。

きりんそう
ほそばのきりんそう
いわべんけい

第1498圖



べんけいさう科

ほそばいはべんけい
Sedum Rhodiola *DC.*
var. elongatum *Maxim.*

中部以北ノ高山裸地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ太ク、鱗片多數鱗次ス。莖ハ多肉圓柱形、簇生シ高サ30cm内外、聚リテ稍球狀ノ聚團ヲ成シ全株綠色無毛ナリ。葉ハ莖上ニ多數相聚リテ互生シ、倒披針形ニシテ霜白色ナラズ、長サ3cm内外、鋭頭、廣楔底或ハ鋭底、上半鋸齒ヲ刻ミ、表面ニ向フテ内曲セズ且ツ中脈陷入ス。盛夏ノ候莖頂ニ平頂ナル球狀ヲ成シテ密集セル聚繖花序ヲ着ケ淡黃花ヲ開ク。雌雄異株。花瓣ハ四箇時ニ五箇、披針形ニシテ萼片ヨリ遙ニ長シ。心皮ハ四箇、分立、接在ス。いはべんけいさうニ似テ葉細ク且ツ霜白ナラズ、中脈顯著ニ陷在スルヲ以テ其識別容易ナリ。

第1499圖



べんけいさう科

みつばべんけいさう
Sedum verticillatum *L.*

山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ高サ30–50cmニ達シ、圓柱狀ヲ呈シ多肉强靱、平滑無毛、綠色ニシテ白霜ヲ帶ビ、往々紫色ヲ呈ス。葉ハ短柄ヲ具ヘ、通常三葉輪生時ニ四–五葉ヲ敎フ。又幼莖ニテハ二葉對生ノ者多シ。橢圓形乃至披針形ニシテ長サ3–5cm、質厚ク、鈍頭或ハ鋭頭、鋭底、邊緣ニ波狀ノ低鋸齒アリ、淡綠色ヲ呈シ初メ多少ノ白霜ヲ被フル。秋日莖頂ニ平頂球形ノ聚繖花序ヲ着ケ、淡黃綠色ノ小形花ヲ攢簇ス。花ハ五數ヨリ成リ、花瓣ハ平開シ長橢圓狀披針形ニシテ萼ヨリ甚ダ長シ。雄蕋ハ十箇、花瓣ヨリ超出ス。蓇葖五箇ニ分立シ秋深クシテ熟ス。腹縫線ニ沿テ縱裂シ褐色ノ細種子ヲ散落ス。和名ハ三葉辨慶草ノ意ニシテ其葉ノ配置ヨリ來タル。

第1500圖



べんけいさう科

むらさきべんけいさう
Sedum Telephium *L.*
var. purpureum *L.*

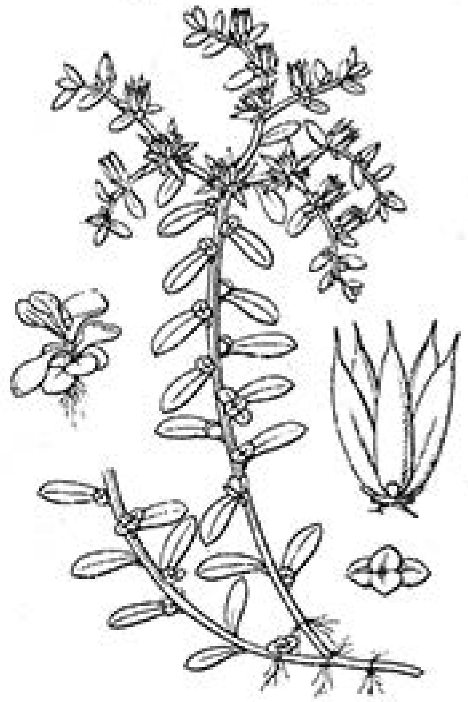
べんけいさうニ酷似スル多年生草本ニシテ山地ニ生ジ、高サ50cm内外、莖ハ直立シ、圓柱形、綠色ニシテ葉ト共ニ毛ナク、平滑ナリ。葉ハ通常互生シ、長橢圓形ニシテ鈍頭、邊緣ニ不齊ノ小鈍齒ヲ有シ、肉質ニシテ帶白綠色ナリ。秋時莖頂ニ花梗ヲ分チ繖房花樣ノ聚繖花序ヲ成シテ淡紅紫色ノ小形花ヲ攢簇ス。萼片ハ五箇、三角狀披針形ヲ成シテ淡綠色。花瓣モ五箇ニシテ披針形ヲ呈ス。雄蕋ハ十本、花瓣ト略ボ同長ナリ。雌蕋五箇。果實ハ蓇葖ヲ成シ、五箇アリ直生ス。和名ハ紫辨慶草ノ意ニシテ紫ハ其花色ニ基ヅク。

ほそばいわべんけい
みつばべんけいそう
むらさきべんけいそう

こもちまんねんぐさ
Sedum bulbiferum *Makino.*

田間路傍等ニ普通ナル二年生草本ニシテ質柔弱ナリ、莖ハ下部横臥シ節ヨリ根ヲ下シ、高サ7–22cm許アリ。莖ノ基部ニ在ル葉ハ對生シ小柄アリ卵形ヲ呈スレドモ、莖ノ上部ノ者ハ互生シ篦形ヲ呈シ鈍頭ニシテ基部狹窄シ長サ8–18mmアリ。六月ノ候莖頂ニ開出セル梗枝ヲ岐チ聚繖花序ヲ成シ偏側生ニ黃花ヲ並列シテ下方ヨリ漸開シ花下ニ各一片ノ苞葉ヲ伴フ。花ハ徑10–14mmニシテ小梗無シ。萼ハ五裂、裂片ハ篦形ニシテ不同ナリ。花瓣ハ五箇、披針形ニシテ鋭頭。雄蕋十本、花瓣ヨリ短シ。雌蕋ハ五箇、基部合生ス。果實ハ蓇葖ヲ成ス。葉腋ニ肉芽ヲ生ジ、地ニ落チテ新苗ヲ生ズル殊態アリ、子持ち萬年草ノ名之レニ基ヅク。

第1501圖

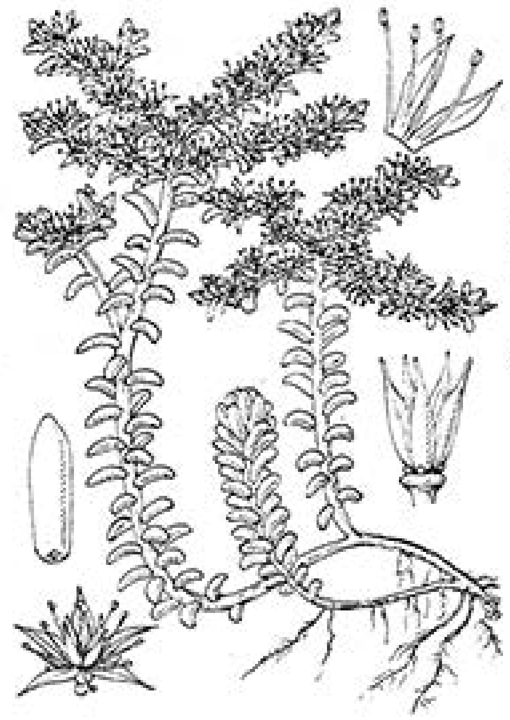


べんけいさう科

めのまんねんぐさ
一名　こまのつめ・はなつづき
Sedum japonicum *Sieb.*

山麓或ハ路傍等ノ岩上ニ生ズル多年生草本。莖ハ鬚根ヲ出シテ短ク匍匐シ上部幷ニ側枝ハ直立シテ疎ニ叢生シ、高サ10cm内外ニ達ス。莖ハ圓柱形ニシテ往々暗紫色ヲ呈ス。葉ハ多數稍疎ニ莖上ニ互生シ、多肉性ノ圓柱形ニシテ稍扁ク、往々紅色ヲ呈スルコトアリ。五六月ノ候主莖幷ニ側枝頂ニ開出セル枝ヲ岐チ黃花ヲ連着シ苞アリ。萼片ハ五箇、小圓柱狀。花瓣ハ五箇ニシテ長橢圓狀披針形。十雄蕋アリテ其内列ノ五箇ハ花瓣ト對生シ其基部ニ附着シ稍短シ。子房五箇アリテ先端芒狀ヲ成シ初メ直立スレドモ成熟スレバ水平ニ開出ス。心皮基部ノ小鱗片ハ短廣ニシテ先端圓狀截形ヲ成ス。一種みやままんねんぐさ (var. senanense *Makino*) ハ之レニ似タレドモ形小サク、唯高山ノミニ生ジ其葉赤染スルコト多シ。和名ハ雌の萬年草ナリ、此姉妹品ニ雄の萬年草アリテ此兩者ヲ總稱シテ萬年草ト稱ス、多肉草ニテ摘ミ棄ツルモ尚生ヲ保チ容易ニ枯死セザルヲ以テ此名アリ、卽チ長生草ノ意ナリ、駒の爪ハ鈍頭ノ葉形ニ基ヅキ、花續きハ花連續シテ多ク開キシ狀態ニ基ヅク。漢名　佛甲草(誤用)

第1502圖



べんけいさう科

まんねんぐさ（佛甲草）
一名　をのまんねんぐさ・たかのつめ・いちげさう・いちぎりす
Sedum lineare *Thunb.*

山地ニ生ズル多肉性ノ多年生草本ナレドモ又觀賞ノ爲メ人家ノ庭ニ栽植セラル。基部ヨリ多數ニ分岐シテ叢生シ質軟弱ニシテ平臥シ地ニ接スル處ヨリハ節々鬚根ヲ生ズ。長サ往々30cm餘ニ達ス。花莖ハ直立シ凡15cm許アリ、圓柱形ニシテ綠色ヲ呈ス。葉ハ線形、先端漸次ニ尖リ、長サ約2–3cm、多肉質、三葉莖上ニ輪生ス。六月頃莖頂分枝シ各枝更ニ兩岐シテ枝上ニ黃色花ヲ連着シ苞アリ。萼片五箇、稍開出。花瓣ハ長橢圓形ニシテ先端細ク尖ル。雄蕋十箇アリテ其内列五箇ハ花瓣ト對生シテ其基部ニ合着ス。心皮ハ五箇、略直立ス。心皮基部ノ小鱗片ハ短片ヲ成ス。花後結實セズ。白緣葉ノ園藝品ヲふくりんまんねんぐさ (var. albo-marginatum *Makino*) ト云フ。和名ハ萬年草ノ意ニシテ容易ニ枯レズ長ク生活スルヨリ云フ。雄の萬年草ハ雌の萬年草ニ對シ其者ヨリ壯大ナルヨリ云フ、鷹の爪ハ鋭尖ナル葉形ニ基キ、一夏草ハ夏殊ニ繁リテ花サク故云フ、いちぎりすハいちげさうノ轉訛ナラン乎。

第1503圖



べんけいさう科

こもちまんねんぐさ
めのまんねんぐさ　こまのつめ　はなつづき
おのまんねんぐさ　まんねんぐさ　たかのつめ

第 1504 圖



べんけいさう科

まるばまんねんぐさ

一名　まめごけ・のびきやし

Sedum Makinoi *Maxim.*

隨處ノ岩上或ハ石垣上ニ生ズル多肉性ノ多年生草木。莖ハ鈍方形ニシテ綠色ヲ呈シ、花ヲ生ゼザル者ハ地ニ臥シ或ハ匍匐シ節ヨリ鬚根ヲ出ス、花ヲ生ズル者ハ下部ハ平臥スルモ上部ハ直立シ高サ 10cm內外ニ達ス。葉ハ對生シ、長サ 1cm 內外アリ多肉ニシテ倒卵形或ハ圓狀倒卵形ヲ成シ下部狹窄シ全邊ニシテ先端短ク稍尖リ表面滑澤ナリ。七月頃莖頂分枝シ枝ハ開出シテ多數ノ黃花ヲ着ケ苞アリ。萼五片ハ綠色篦形ニシテ稍背反シ上部多肉ニシテ其長サ花瓣ノ半ニ達セズ。花瓣ハ五片、披針形ニシテ尖リ、雄蕊十箇アリテ內外兩列ヲ成シ、其內列五箇ハ花瓣ト對生シテ其基部ニ合着ス。子房五箇ハ斜上生ヲ成シテ先端尖リ、成熟スレバ開出ス。心皮基部ノ鱗片ハ倒卵形ニシテ先端凹入ス。和名ハ圓葉萬年草ノ意ナリ、豆苔ハ草狀こけノ如ク小ク其葉形豆ノ如ク圓小ナレバ云ヒ、野火消しハ草多肉ニシテ野火ヲ消シ止ムノ意ナリ。

第 1505 圖



べんけいさう科

たいとごめ

Sedum oryzifolium *Makino.*

海濱岩石ノ間隙或ハ崖壁等ニ生ズル多年生草本。莖ハ細キ圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ地上ニ匍ヒテ多數分枝シ主莖ノ上方ハ側枝ト共ニ直立シテ叢生狀ヲ成シ、花ハ側生セル枝上ニ着キ主莖ノ頂ニハ花ヲ生ゼズ。高サ凡 5-7cm 許。葉ハ小ニシテ多肉質、圓柱狀倒卵形或ハ倒卵狀橢圓形ニシテ互生シ、花ヲ生ゼザル莖ニ在テハ密ニ相重ナリテ生ズ、往々赤色ニ染ム。夏日莖頂分枝シ黃花ヲ連生シ苞アリ。萼片ハ五箇、短ク圓柱狀ヲ成シ、花瓣亦五箇、廣披針形ニシテ尖ル。雄蕊十箇ニシテ其內列五箇ハ花瓣ニ對生シ其基部ニ附着ス。心皮ハ五箇ニシテ稍直立シ、熟スルニ從ヒ斜上ス。心皮基部ノ小鱗片ハ短クシテ倒卵狀橢圓形ヲ成シ先端圓狀截形ヲ呈ス。和名ハ大唐米ノ意ニシテ土佐幡多郡柏島ノ方言ナリ、大唐米ハだいとうまいニシテ時ニたいまえト呼ブ、下等ナル米ニシテ漢名ヲ秈一名占稻ト云フ、米粒ニ赤白ノ二種アリ。

第 1506 圖



べんけいさう科

ひめれんげ

一名　こまんねんさう

Sedum subtile *Maxim.*

谿間ノ石上或ハ濕潤ナル山地ノ石上或ハ山地石壁間ニ生ズル軟キ多年生草本。莖ハ纎細綠色ニシテ多ク分枝シテ横臥シ、花ヲ生ゼザル莖ハ低ク直立或ハ稍平臥シ其末端ニ葉柄アリテ微シク尖リ長サ約 1cm 許ノ圓形葉ヲ叢生ス、花ヲ生ズル莖ハ直立シ高サ 5-10cm 許アリテ簇生シ、互生セル線形葉ヲ有ス。初夏莖頂分枝シ枝上ニ苞ト共ニ多數ノ小黃花ヲ着ク。萼片五箇、線狀ニシテ花瓣ヨリ稍短ク綠色。花瓣ハ五片、廣披針形ニシテ先端尖リ、內外兩列ノ十雄蕊ヲ有シ外列ノ五者ハ花瓣ト互生シ內列ノ五者ハ花瓣ノ基部ニ附着ス。子房ハ五箇アリテ略直立シ其基部ノ小鱗片ハ扁平ナル小棍棒狀ナリ。和名ハ姬蓮華ノ意ニシテ其座ヲ成シテ叢生セル葉ノ狀ヲ蓮花ニ擬シタルモノ、小萬年草ハまんねんぐさニ似テ小形ナルヲ云フ。

まるばまんねんぐさ
たいとごめ
ひめれんげ　こまんねんそう

→ さくいん

みせばや

一名　たまのを

Sedum Sieboldi *Sweet.*

我邦北地ニ生ズル多年生草本ニシテ多ク人家ノ庭或ハ盆栽トシテ培養セラル。莖ハ一株ニ多數相集リテ出デ更ニ撓ンデ垂下シ節アリテ長サ30cmニ達シ、強靱ニシテ少シク紅色ヲ帶ブルコトアリ。葉ハ三片宛輪生シテ層ヲ成シ、多肉圓形ニシテ基部廣楔形ヲ呈シ、長サ 2.5cmニ達シ、前緣ニ鈍齒ヲ有シ、粉白色ヲ呈ス。十月頃莖端ニ多數ノ淡紅花ヲ球狀ニ簇生シテ開ク。萼片ハ五箇ニシテ花瓣ノ半ニ達シ鍼狀披針形ヲ呈ス。花瓣五片ハ廣披針形ニシテ先端尖リ、雄蕊ハ十箇アリテ其外列者五本ハ花瓣ト互生シテ花瓣ヨリ微ニ長ク、內列者五本ハ花瓣ト對生シテ其下部ニ附着シ微ニ花瓣ヨリ短シ。子房五箇、卵形ニシテ下ハ短柄狀ヲ呈シ上部ハ花柱ト成リテ尖リ、子房下ノ小鱗片ハ倒卵狀方形ヲ成シ上緣截形ナリ。和名見せばやハ誰レニ見セバヤトノ意ニシテ其花ノ優美ナルヲ表ハシ、玉の緒ハ其花毬ヲ玉ニ擬シ莖ヲ其緒ニ準ラヘシナリ。

第 1507 圖



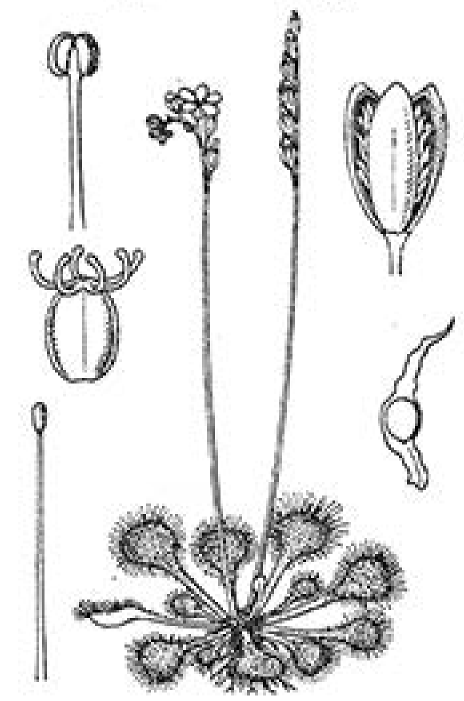
べんけいさう科

まうせんごけ

Drosera rotundifolia *L.*

山地原野ノ向陽濕地ニ生ズル食蟲植物ノ多年生草本ニシテ莖ハ極メテ短縮シアリト雖ドモ水ごけ中ニ生ズル者ハ時ニハ可ナリノ長サヲ有スルコトアリ。葉ハ根生シ長柄ヲ有シテ杓子狀ヲ呈シ淡紅ヲ帶ビ、葉面上ニハ紅紫色ノ腺毛多數ニ直生シ其長キ者ハ往々 5mmニ達スルモノアリ、微小ナル蟲類來テ之ニ觸ルレバ忽チ粘着シテ動作ノ自由ヲ失ヒ、蟲體ニ向テ傾着セル腺毛ノ分泌液ノ爲メ消化セラル。夏日葉間ヨリ瘦長ナル無葉ノ花莖卽チ葶ヲ抽キテ直立シ、15-20cm許アリテ莖上ニ穗狀樣ノ總狀花序ヲ成シテ數花乃至十數花ヲ偏側ニ着ケ、花穗ハ初メ一方ニ卷曲シ開花スルニ從ヒ漸次ニ直立ス。花ハ短梗ヲ具ヘ、小形、白色。萼ハ深ク五裂シ裂片ハ長橢圓形。花瓣ハ五片ニシテ稍倒卵形。雄蕊五箇。花柱ハ三箇、各深ク二岐ス。蒴果ハ熟スレバ三裂シ細種子ヲ散ズ。var. longipetiolata *Lev.* ハ唯水ごけ等ノ中ニ生ジテ其環境ニ從ヒ葉柄ノ殊ニ長形ヲ呈スルニ至リシ者ノミ、故ニ之レヲ斯ク變種トスルハ非ナリ。和名毛氈苔ハ其毛多キ葉ト其蘚苔樣ヲ呈セル草姿ニ基ク。

第 1508 圖



いしもちさう科

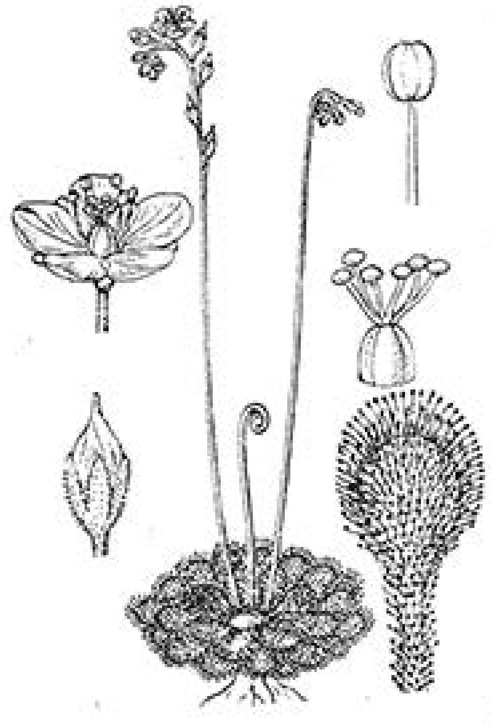
こまうせんごけ

Drosera spathulata *Labill.*

(=D. Loureiri *Hook. et Arn.*)

山麓或ハ原野ノ濕潤セル向陽地ニ生ズル食蟲植物ノ多年生草本。全體小形ニシテ能ク群ヲ成シテ生ジ紫赤色ヲ呈セリ。葉ハ根生シテ地面ニ平布シ數葉車輪狀ヲ呈シ、篦形ニシテ葉頭ハ圓形、下部漸次狹窄シテ葉柄部明確ナラズ。葉上紫紅色ノ腺毛密布シ、微小蟲ヲ粘着捕獲ス。夏日葉中ヨリ纎長ナル花莖卽チ葶ヲ抽テ直立スルコト 10-15cm許、淡紅色ノ短梗小花ヲ穗狀樣ヲ呈セル偏側生總狀花序ニ綴ル。花穗ハ初メ一方ニ卷曲シ開花ニ從テ直立ス。萼ハ鐘形ニシテ深ク五裂シ裂片ハ長橢圓形。花瓣ハ五箇ニシテ倒卵形。五雄蕊。花柱ハ三箇アリテ各深ク二裂ス。蒴果ハ三裂シ細種子ヲ散ズ。和名ハ小毛氈苔ノ意ニシテ全草小形ナルヨリ小ト云フ。

第 1509 圖

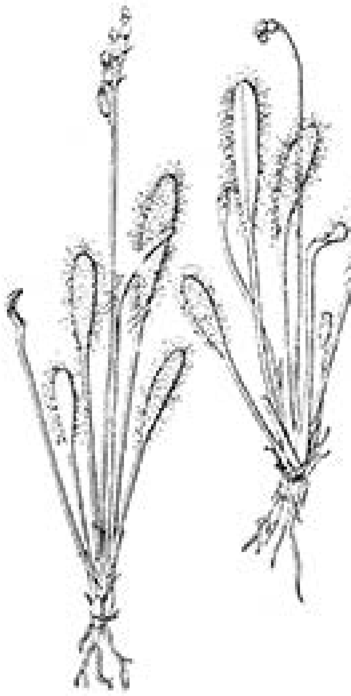


いしもちさう科

みせばや　たまのお
もうせんごけ
こもうせんごけ

第1510圖

いしもちさう科



ながばのまうせんごけ

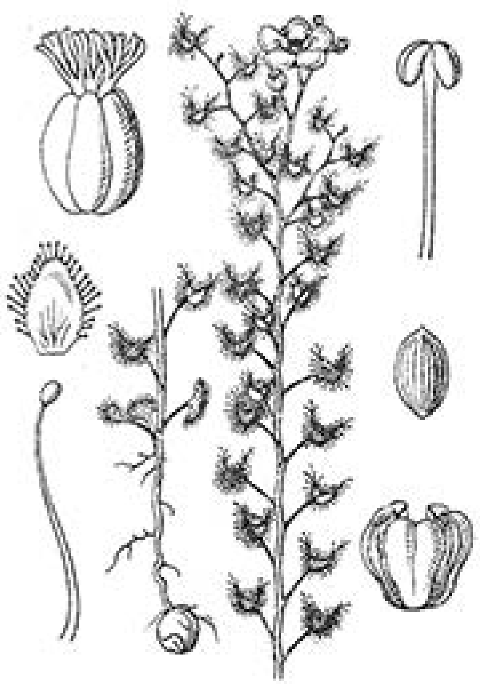
Drosera anglica *Huds.*

(＝D. longifolia *L.* in part.)

北方濕潤ノ地ニ生ズル食蟲植物ノ多年生草本。葉ハ根出シテ叢生シ多クハ長柄ニヨリ直上シ葉柄ヲ連ネテ長サ10cm內外、幅約4mm內外アリ。葉片ハ線狀篦形ニシテ先端鈍形、上面ニハ紫紅色ノ腺毛ヲ密生シ微小蟲ヲ粘着シ之レヲ消化吸收シテ養分トス。八月頃葉中ヨリ高サ 10-20cmノ花莖卽チ葶ヲ抽キテ葉ヨリ高ク直立シ、上部ニ穗狀樣ノ偏側生總狀花穗ヲ成シテ白色ノ數小花ヲ着ク。花穗ハ初メ一方ニ卷曲シ開花スルニ從ヒ直立ス。蕚ハ鐘形ニシテ深ク五裂シ裂片ハ長橢圓形。花瓣ハ五片ニシテ篦形ヲ成ス。五雄蕋、一雌蕋ヲ有シ、雌蕋ハ三柱頭アリテ各深ク二裂ス。蒴果ハ宿存蕚ヲ伴ヒ三裂片ニ開裂シ細種子ヲ散ズ。我邦ニ在テハ本種ノ産地ハ極メテ寡シ。和名ハ長葉の毛氈苔ノ意ナリ。

第1511圖

いしもちさう科



いしもちさう(茅膏菜・石龍牙草)

Drosera peltata *Sm.*
var. lunata *Clarke.*

(=D. lunata *Ham.*; D. nipponica *Masam.*)

原野ニ生ズル食蟲植物ノ多年生草本。根部ニ球狀ニシテ直徑6mm許ノ塊莖ヲ有ス。莖ハ直立シ高サ10-25cmニ達シ、梢ニ分枝シ開花ス。葉ニ根生莖生兩樣アリ、根生葉ハ明ニ出現シ小形ニシテ葉面圓形ヲ呈シ花時ニハ枯凋スルモノ少ナカラズ。莖生葉ハ互生シ、葉柄ハ纖細ニシテ彎曲シ1cm內外ノ長アリ、葉片ハ彎月形ニシテ底部闊ク彎入シ横徑凡5mm許アリ、葉緣及ビ外面ニ腺毛密布シテ粘液ヲ分泌シ捕蟲ノ用ヲ爲ス。五六月頃梢枝上ニ短總狀花穗ヲ成シテ白色五瓣ノ有梗花ヲ着ケ午前十時頃開キ午後二時閉ヂ花徑凡1cm許アリ。蕚片五箇ハ卵形ニシテ緣ニ腺毛アリ。花瓣ハ廣倒卵形。雄蕋五箇。雌蕋ハ柱頭三箇ニシテ各指狀ニ四裂ス。蒴果ハ三裂シ、細小ナル種子ハ橢圓體ニシテ兩端尖リ、縱條アリ。和名石持草ハ其苗ヲ採リ葉ヲ地ニ着クレバ小石葉面ノ腺毛ニ粘着シテ上リ來ルヲ以テ名ク。

第1512圖

いしもちさう科



ながばのいしもちさう

Drosera indica *L.*

(＝D. Makinoi *Masam.*)

濕原ニ生ズル食蟲植物ノ一年生草本。莖ハ直立シ或ハ倒臥シ高サ10-17cm許。葉ハ莖ニ互生シ狹線形ニシテ葉頭漸次ニ狹窄シテ尖リ、長サ3-6cm許、短キ多數ノ腺毛ヲ有シ質軟ニシテ黃綠色ヲ呈ス。七八月ノ候通常葉ニ對生シテ莖側ニ花梗ヲ出シ、數箇ノ淡紅色或ハ白色ノ有梗小花ヲ疎ニ總狀ニ着ク、萼ハ廣鐘形ニシテ深ク五裂ス。花瓣ハ五片ニシテ長橢圓形ヲ呈ス。五雄蕋アリ。花柱三箇ハ各深ク二裂ス。蒴果ハ三裂シ種子ハ細小ニシテ卵形ヲ成シ其表面ニ多數小凹窠アリ。本種ニ二品アリテ淡紅花ノ者ヲながばのいしもちさうト稱シ白花ノ者ヲしろばなながばのいしもちさうト云フ。

ながばのもうせんごけ
いしもちそう
ながばのいしもちそう

→ さくいん

むじなも

Aldrovanda vesiculosa *L.*

世界ニ點存シテ生ズル食蟲植物ノ一珍種ニシテ我國ニテハ初メ明治廿三年五月十一日ニ關東利根川流域內ノ武州小岩村ニ發見セラル。沼澤・水田側小溝等ノ止水中ニ浮遊生育シテ根ナク、冬季ハ其梢頭球狀ニ緊縮シテ越年ス。莖ハ6-25cm許ニシテ往々一-四條ノ枝ヲ分チ、莖節ニハ六-八葉輪生シ葉輪ノ徑凡1.5-2cmアリ、葉柄ハ楔形ヲ成シ上部ニハ數本ノ鬚毛ヲ具ヘ、葉片ハ囊狀ヲ呈シ自由ニ蛤狀ニ開閉シ、水中ノ小蟲來リテ之レニ入レバ閉合シ終ニ蟲體ヲ消化シ去ル。夏日葉腋ヨリ水面上ニ淡綠色ノ小花ヲ挺出シテ開キ一日ニシテ凋萎ス。蕚片・花瓣・雄蕋各五箇ヲ具フ。花柱亦五箇、各先端更ニ指狀ニ細裂ス。花後花梗ハ鉤曲シ果實ハ水面下ニテ成熟シ種子ハ黑色ナリ。和名貉藻ハ此食蟲草ノ草狀ヲ其獸尾ニ擬セシ名ナリ、むじなハたぬきノ異名ナリト謂フ。

第1513圖

いしもちさう科



もくせいさう

一名　にほひれせだ

Reseda odorata *L.*

北あふりか原產ノ一年生草本ニシテ德川時代ノ文化年間頃ニ我邦ニ渡來ス、觀賞品トシテ庭園ニ栽培セラルト雖ドモ普通ニハ多ク之レヲ見ズ。莖ハ分枝シ高サ約30cm、微毛アリ、初メ直立スレドモ後チ放縱シテ傾臥ス。葉ハ互生シ全邊ニシテ長橢圓形或ハ篦形、鈍頭ヲ成シ、時ニ三裂スルコトアリ。夏日莖ノ先端ニ長サ10cm許ノ花穗ヲ生ジ、密ニ帶綠白色ノ小花ヲ穗狀樣ノ總狀花序ニ綴リ其香氣ハ人ノ愛好スル所ナリ。蕚ハ六片ニシテ各片ノ長ヤ相等シ。花瓣亦六片ニシテ前部及ビ後部ノ四瓣ハ先端細裂スルモ他ノ二瓣ハ單一ナリ。雄蕋ハ多數ニシテ橙黃色ノ葯ヲ有ス。蒴果ハ稜角アリ、唯其頂邊ニ於テノミ開裂ス、種子ハ細小ニシテ多數アリ。和名ハ木犀草ノ意ニシテ其花ニ佳香アルコト木犀花ノ如ケレバ名トス。

第1514圖

もくせいさう科



しのぶもくせいさう

Reseda alba *L.*

歐洲南部地原產ノ一年生或ハ二年生草本ニシテ觀賞ノ爲メ庭園ニ栽培セラルト雖ドモ普通ニハ多ク之レヲ見ズ。莖ハ直立シ高サ60cmニ達シ無毛ナリ。葉ハ互生シテ深ク羽狀ニ分裂シ、裂片ハ線形、全緣或ハ波狀緣ナリ。七八月頃莖頂ニ花軸ヲ立テ密ニ多數ノ帶綠白色ノ小花ヲ開キ穗狀樣ノ長キ總狀花序ヲ成ス。香氣無シ。萼片ハ五或ハ六裂。花瓣亦五或ハ六片ニシテ先端細裂ス。雄蕋ハ約十二本ニシテ褐色ノ葯ヲ有ス。和名ハ其葉細裂セルニ由リしのぶ木犀草ト呼ベリ。

第1515圖

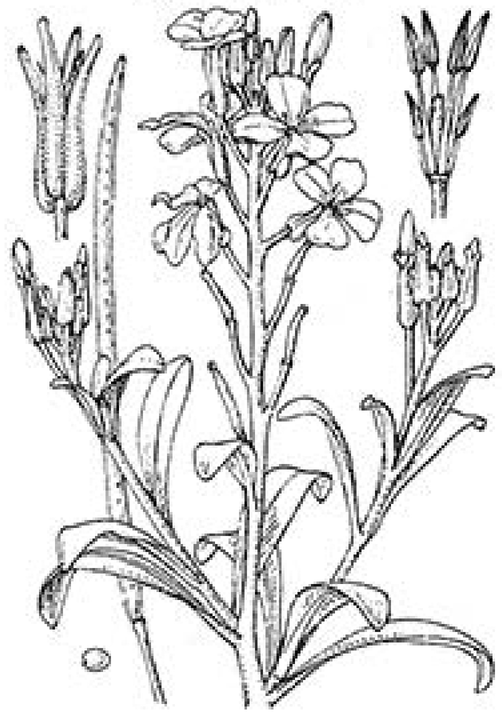
もくせいさう科



むじなも
もくせいそう　においれせだ
しのぶもくせいそう

第 1516 圖

じふじばな科



あらせいとう

Matthiola incana *R. Br.*

南歐洲海岸地方原產ノ多年生草本ニシテ我邦ヘハ寬文年間ニ渡來シ觀賞品トシテ人家ニ栽培セラル。莖ハ高サ30-60cm許、直立シ時ニ分枝シ、基部ハ往々灌木狀ト成ル。葉ハ互生シ全邊披針形ニシテ先端鈍形ヲ呈シ、質厚クシテ幼莖ト共ニ全面白色ノ短軟毛ヲ被フル。四五月頃莖梢ニ總狀花序ヲ成シテ紫赤色ノ十字形美花ヲ開ク。花ハ太キ小梗ヲ有シ徑3cm許アリ。萼四片ニシテ白色ノ軟毛密生シ、花瓣ハ廣倒卵形ニシテ花爪ハ狹長ナリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ長角ニシテ細長、長サ4-8cm、强直ニシテ直立ス。種子ハ有翼ナリ。和名ハ其意義不明ナリ。漢名紫羅欄花（誤用、此名ハ八種畫譜ニ出デ學名ハ Moricandra sonchifolia *Hook. f.* ニシテ普通ニハ諸葛菜ト稱シ和名ヲはなだいこんト云フ）

第 1517 圖

じふじばな科



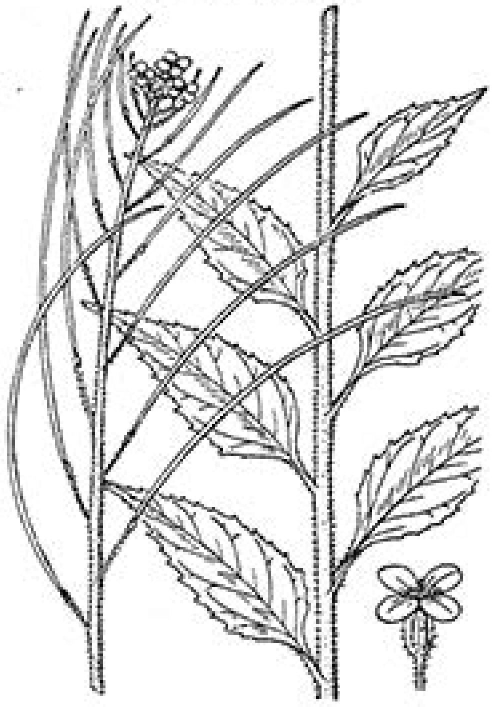
こあらせいとう

Matthiola incana *R. Br.*
var. annua *Voss.*
（＝M. annua *Sweet.*）

南歐洲原產ニシテ明治年間ニ渡來シ今ハ廣ク觀賞花草トシテ栽培セラレ、概形あらせいとうニ酷似スレドモ草體小形ニシテ一年生草本ヲ成シ花候稍早キヲ以テ異ナレリ。莖ハ草質ニシテ直立分枝シ高サ約30cmニ達ス。四五月ノ候莖梢ニ紫赤色ノ美花ヲ頂生總狀花穗ニ綴リ直立ス。花ニハ太キ小梗アリ。萼四片、直立シテ狹長。花瓣四片、長花爪ヲ有ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。長角果ハ稍圓柱形ニシテ狹長ナリ。園藝變種多ク白色花乃至絞リ色花等アリ又重瓣花品アリ。和名ハ小あらせいとうナリ。

第 1518 圖

じふじばな科



きばなのはたざを

一名　へすぺりさう

Hesperis lutea *Maxim.*
（＝Sisymbrium luteum *Schulz.*）

山野陽地ニ生ズル大形ノ多年生草本。莖ハ直立シテ分枝シ粗毛アリ高サ 70cm許ニ達シ通ジテ葉ヲ着生ス。葉ハ互生シ表裏ニ粗毛ヲ帶ビ葉柄ニハ翅緣アリ。脚葉ハ長橢圓形ニシテ逆向齒牙アリ、下部ノ莖生葉ハ卵形ヲ成シ長サ 10cm許、上部ノ者ハ小形ニシテ卵狀披針形ヲ呈シ稍銳尖頭ニシテ波狀齒牙緣ナリ。七月頃莖頂ニ直立セル總狀花序ヲ成シテ黃色ノ十字花ヲ開キ花徑凡5mmアリ、小梗ハ萼ヨリ長ク果時ニハ直立ス。萼ハ四片綠色。花瓣ハ篦狀倒卵形ナリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ花後伸長シ長角ヲ成シテ毛ナク長サ 10cm 許ニ達ス。和名ハ黃花旗竿ノ意、草狀 Arabis 屬ノはたざをニ似テ黃花ヲ開ク故云フ。

あらせいとう　すとっく
こあらせいとう　あらせいとう
きばなのはたざお　へすぺりそう

→ さくいん

はなはたざを

Dontostemon dentatus *Ledeb.*

海岸附近ノ地或ハ山地向陽ノ處ニ生ズル越年生ノ草本。根ハ白色ニシテ其主根直下シ瘦長ナル傍根ヲ發出ス。莖ハ直立シ高サ 15-60cm内外ニシテ上方多クハ分枝ス。全體瞥見スレバ無毛狀ナレドモ莖葉ニハ疎ニ短毛アリ。根生葉ハ叢生シテ地面ニ布キ、篦形ニシテ邊緣波狀ヲ呈ス。莖生葉ハ互生シ、線狀倒披針形ニシテ先端稍鈍形ヲ呈シ、長サ略 4-5cm、邊緣ニ粗ナル銳鋸齒ヲ有ス。五月頃梢端ニ初メ繖房狀後チ總狀花穗ヲ成シテ淡紅紫色ノ十字花ヲ綴リ、花徑 8-13mm アリ。萼ハ四片ニシテ直立シ、狹卵形ニシテ綠色。花瓣ハ稍凹頭ノ倒卵形ニシテ花爪アリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後果實ハ瘦長ナル長角ヲ成シ長サ 5cm ニ達シ、果梗短クシテ强シ。和名ハ花旗竿ニシテ美花ヲ開クヲ以テ特ニ花ト云ヘリ。

第 1519 圖

じふじばな科



にはなづな

Alyssum maritimum *L.*

歐洲幷ニ西亞細亞近海地ノ原產ナル一年生或ハ多年生小草本ニシテ觀賞品トシテ庭園ニ栽培セラル。地下莖ハ横臥ス。莖ハ上向シ 25cmニ達シ地上ニテ分枝シテ叢生狀ヲ成シ、全體白色ノ偃臥セル軟毛ヲ被リ綠色ニシテ少シク帶白ナリ。葉ハ互生シ線形ニシテ下部狹窄シ葉頭略ボ銳形ニシテ全緣、大ナル者ハ長サ 4cmニ達ス。夏日枝梢ニ總狀花序ヲ成シテ密ニ白色小花ヲ開キ香氣アリ、花徑4mm許ノ十字花ニシテ纎長ナル花梗アリ。萼片ハ謝落ス。花瓣ハ倒卵形。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ短角ニシテ先端細ク尖リタル球形ヲ成シ、二種子アリ、果梗ハ纎長ニシテ稍開出ス。和名ハ庭薺ノ意ナリ。

第 1520 圖

じふじばな科



にほひあらせいとう

Cheiranthus Cheiri *L.*

歐洲原產ニシテ德川末葉時代ニ渡來シ今ハ普ク觀賞花卉トシテ庭園ニ栽培セラルル多年生草本ニシテ全株ハ平臥セル叉狀短毛ニテ被ハレ或ハ時ニ全ク無毛ナリ。莖高サ 30cm許ニシテ直立シ、稜アリ、能ク分枝シ、下部往々木質ヲ成ス。葉ハ互生シ披針形全邊ニシテ長サ 5-7cm許、時ニ邊緣多少小齒ヲ生ズルコトアリ。春夏ノ候頂生セル總狀花序ヲ出シ、佳香アル大ナル四瓣十字花ヲ開ク、元來橙黃色ナレドモ園藝品ニハ赤色・紅紫色・赭褐色・黃赭色・黃色ノ者又ハ重瓣ノ者アリ。萼ハ四片直立シ内列者ハ基部多少囊狀ヲ呈ス。花瓣ハ廣倒卵形ニシテ長花爪アリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ四稜ノ長角ヲ成シ、其長サ約 3-6cm許アリ。種子ハ上部ニ短翼アリ。和名香ひあらせいとうハあらせいとうニ似テ花ニ香氣アルヲ以テ云フ。

第 1521 圖

じふじばな科



はなはたざお
にわなずな
においあらせいとう

第１５２２圖

じふじばな科



えぞすずしろ

一名　きたみはたざを

Erysimum japonicum *Makino.*
(=E. cheiranthoides *L.*
var. japonicum *Boiss.*)

北海道并ニ樺太ニ産スル越年生草本ニシテ莖ハ直立シ、上方小枝ヲ分チ、高サ60cm内外ニ達ス。葉ハ互生シ葉柄殆ド無ク、線狀披針形ヲ成シテ先端尖リ、邊緣ノ波狀鋸齒ハ著シカラズ、長サ4–8cm内外アリ、兩面ニ平臥性ノ微毛稍密ニ布ク。七八月頃梢頭ニ頂生總狀花序ヲ成シテ花徑5mm内外ノ黄色小十字花ヲ多數ニ開キ纖長小梗アリ。萼四片綠色。花瓣ハ圓形ニシテ長花爪ヲ具フ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後瘦長ナル長角ヲ結ビ2.5cmニ達ス。和名蝦夷すずしろハ北海道ニ産スルヲ以テ云ヒ、北見旗竿ハ同道北見國ニテ採集セシヲ以テ云フ。

第１５２３圖

じふじばな科



はくせんなづな

Macropodium pterospermum *Fr. Schm.*

高山生ノ多年生草本ニシテ草間ニ生ズ。根ハ强クシテ鬚根ヲ枝出ス。莖ハ粗大ニシテ直立シ高サ60cm内外ニシテ單一、基部ハ直立或ハ往々斜臥セリ。葉ハ互生シ、下葉ハ葉柄長クシテ卵形鋭頭ヲ成シ大鋸齒ヲ有スルモ、上葉ハ廣披針形ニシテ鋸齒ヲ具ヘ短柄或ハ全ク無柄ナリ。夏日莖頂ニ總狀花序ヲ成シテ直立シ長サ15cm内外、稍密ニ多數ノ白色有梗花ヲ開キ下部ヨリ上部ニ及ブ。萼四片長橢圓形鋭頭ニシテ多少暗褐色ヲ帶ブ。花瓣ハ線形、長サ6mm許、萼片ヨリ微ニ短シ。四强雄蕋アリテ其四本ハ高ク花外ニ挺出ス。果穗ハ長ク、果實ハ長角ニシテ下ハ長柄ヲ成シ種子ヲ含ム部ハ平扁ナル線形ニシテ長サ2–4cm許アリ、七八顆ノ種子アリ。種子ニハ膜翅ヲ具フ。和名ハ白鮮薺ノ意ニシテ其花狀白鮮（へんるうだ科）ニ彷彿スルト謂フヨリ名ケシヲ以テ是レ宜シクびゃくぜんなづなト爲スベカリシナリ。

第１５２４圖

じふじばな科



はたざを

Arabis glabra *Bernh.*
(=Territis glabra *L.*)

近海ノ砂地或ハ山地ニ生ズル越年生草本。主根ハ白色ニシテ瘦長、深ク地中ニ直下ス。莖ハ直立シ單一ニシテ高サ70cm内外ニ達ス。苗ハ其根生葉簇生シテ座ヲ成ス。下部ノ葉ハ脚葉ト共ニ毛アレドモ、上部ノ者ハ無毛ニシテ平滑ナリ。莖葉ハ披針形或ハ長橢圓形ニシテ先端鈍形、底部ハ箭形ヲ成シ其兩耳稍鋭尖ナリ。四月ヨリ六月頃ノ間、莖梢ニ長ク瘦長ナル頂生總狀花序ヲ直立シテ白色小形ノ有梗十字花ヲ開ク。萼四片ハ線狀長橢圓形ニシテ先端鈍形。花瓣ハ廣線形ニシテ花爪部狹小ナリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ瘦長ナル長角ヲ成シ花軸ニ沿フテ直立シ長サ4–6cmニ及ビ二殼片ニ開裂シ細微ナル種子ヲ散ズ。和名旗竿ハ其矗立セル草狀ニ基ヅク。

漢名　南芥菜(誤用)

えぞすずしろ　きたみはたざお
はくせんなずな
はたざお

第１５２５圖

じふじばな科



やまはたざを

Arabis nipponica *Boiss.*
(=A. hirsuta *Maxim.* non *Scop.*;
A. sagittata *DC.* var. nipponica
Franch. et Sav.)

山野ノ向陽地ニ生ズル越年生草本ニシテ苗ハ毛アル根生葉簇生シ座ヲ成ス。莖ハ直立シ高サ70cm内外ニ達シ、細長ニシテ稀ニ分枝シ葉ト共ニ毛多シ。脚葉ハ箆形、莖葉ハ互生シ卵形或ハ卵狀長橢圓形或ハ卵狀披針形ニシテ長サ3–5cm許、先端鈍形ニシテ不規則ナル波狀緣或ハ鋸齒緣ヲ成シ底部ハ莖ヲ抱ク。春夏ノ候莖梢ニ白色小形ノ十字花ヲ直立セル頂生總狀花序ニ着ク。花ハ纖細ナル小梗ヲ具ヘ直徑4mm許。萼四片ハ長橢圓形、先端鈍形、内列二片ノ基部ハ稍膨出ス。花瓣ハ倒卵形、長サ萼片ノ二倍ニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ瘦長ナル長角ニシテ長サ5cmニ達シ花軸ニ沿テ直立シ二殼片ニ開裂シ細微ノ種子ヲ散ズ。和名ハ山旗竿ニシテ山地ニ生ズルはたざをノ意ナリ。

第１５２６圖

じふじばな科



いははたざを

Arabis glauca *Boiss.*

山地ノ岩間岩上或ハ懸崖ニ自生多キ多年生草本ニシテ高サ30cm内外、全株星狀或ハ叉狀ノ毛ヲ布ク。基部ハ地下莖ヲ分ツ。莖ハ瘦長ニシテ直立或ハ撓垂ス。根葉ハ質稍厚ク鈍頭箆形ニシテ邊緣ニ粗ナル淺鋸齒ヲ有シ、葉柄ハ有翼ナリ。上葉ハ卵形或ハ長橢圓形或ハ披針形ニシテ鋭頭ヲ呈シ稍大ナル鋸齒アリ。初夏ノ候長小梗ヲ有スル大形ノ白色十字花ヲ頂生總狀花序ニ密集シテ生ズ。萼四片ハ直立シ長橢圓形ニシテ長サ5mm、下部稍膨大ス。花瓣ハ廣箆形、圓頭、長サ9mm許。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後ニハ花序伸長シ、長角ハ細線形ニシテ下方ニ彎曲シ、長サ6cm許、長サ1.5cm内外ノ果梗アリ。和名ハ岩旗竿ニシテ岩上ニ生ズルヲ以テ名ク。

第１５２７圖

じふじばな科



はまはたざを

Arabis japonica *A. Gray.*
(=A. Stelleri *DC.*
var. japonica *Fr. Schm.*)

海邊砂地ニ生ズル越年生草本。莖ハ粗大ニシテ高サ30cm許ニ達シ、單一時ニ分枝スルコトアリ。葉ト共ニ短キ粗毛アリ。苗ハ根生葉簇生シテ座ヲ成ス。根生葉ハ質厚ク箆形ニシテ基部細ク先端鈍形、緣部ニ不規則ナル鈍鋸齒アリ。莖生葉ハ卵形或ハ長橢圓形ヲ成シ基脚ハ耳形ヲ呈シテ莖ヲ抱クノ狀アリ。四五月頃莖頭ニ短ク頂生ノ總狀花序ヲ出シ、白色ノ有梗十字花ヲ開ク。萼四片ハ綠色ニシテ長橢圓形、長サ4mm。花瓣ハ倒卵形、狹底、鈍頭或ハ時ニ僅ニ凹入シ、長サ萼片ノ二倍ニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ長角ニシテ密集シテ直立シ稍太ク、眞直、長サ3–5cm許、二殼片ニ開裂シ細種子ヲ散ズ。和名ハ濱旗竿ノ意ニシテ海濱ニ生ズルヲ以テ此名アリ。

やまはたざお
いわはたざお
はまはたざお

→ さくいん

第1528圖



じふじばな科

ふじはたざを

Arabis serrata *Franch. et Sav.*

富士山ヲ中心トシ本州中部ノ高處砂礫ノ地ニ多キ多年生草本。概形いはたざをノ如クニシテ小ナリ。莖ハ低ク通常15cm許、地上附近ニ於テ能ク分岐シテ叢狀ヲ呈ス。全體莖・葉共ニ微毛ヲ被フル。根葉ハ頭大篦形、鈍頭ニシテ葉柄長ク、邊緣稍大ナル粗鋸齒ヲ有ス。六七月頃白色稍大形ノ十字花ヲ頂生總狀花序ニ着ク。花ハ少數ニシテ小梗ヲ具フ。萼四片ハ長橢圓形、綠色ニシテ長サ4mm許、下部膨大ス。花瓣ハ廣篦形ニシテ先端圓ク、長サ萼片ノ二倍以上ニ達ス。四強雄蕋、一雌蕋アリ。長角ハ痩長ニシテ稍彎曲シ、斜上生或ハ一方ニ偏向シ、長サ4–6cmニ達ス。和名富士旗竿ハ富士山ニ生ズルヨリ名ク。

第1529圖



じふじばな科

みやまはたざを

Arabis lyrata *L.* var. kamtschatica *Fisch.*

山中ノ砂礫地等ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ20–40cm許、莖ハ基部ニテ能ク分枝シ毛アリ。根生葉ハ羽狀ニ分裂シ或ハ稍不規則ニ波狀ヲ呈シ先端ノ裂片最大ナリ、長サ2–10cm、下部ノ莖葉ト同ジク疎ニ毛アリ。莖生葉ハ線形ニシテ上方ノ者ハ全ク無毛、全緣或ハ僅ニ鋭鋸齒ヲ有ス。六月頃梢上ニ總狀花序ヲ成シテ白色ノ有梗小十字花ヲ開ク。時ニ淡紅ヲ帶ブルコトアリ。萼四片ハ綠色ニシテ橢圓形。花瓣ハ狹倒卵形、狹底、長サ6mm許、萼片ノ三倍長ニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ痩長ナル長角ニシテ斜上生、1.5–3.5cmニ達ス。種子ハ多數ニシテ細微ナリ。和名ハ深山旗竿ノ意ニシテ本品通常深山ニ生ズルヨリ云フ。

第1530圖



じふじばな科

えぞはたざを

Arabis pendula *L.*

北地ニ多ク生ジ時ニ中國ニ見ル越年生草本ニシテ其高サ80cm內外ニ達ス。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ綠色ニシテ葉ト共ニ毛茸ヲ粗生ス。下部ノ葉ハ長橢圓形或ハ長橢圓狀卵形ニシテ鋸齒アリ、葉底ハ狹ク耳形ヲ成シテ稍莖ヲ抱ク。梢葉ハ披針形ニシテ先端尖リ細鋸齒緣ヲ有シ無柄ナリ。盛夏ノ候枝端ニ頂生總狀花序ヲ成シテ白色ノ有梗小十字花ヲ開ク。萼四片ハ線狀橢圓形ニシテ毛茸散生ス。花瓣ハ倒卵形、狹底ニシテ其長サ萼片ニ超ユ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後細長ナル長角果ヲ結ビテ長サ8cm　ニ達シ稍垂下ス。和名ハ蝦夷旗竿ノ意ニシテ北海道ノ地ニ多キヲ以テ名ク。

ふじはたざお
みやまはたざお
えぞはたざお

すずしろさう

Arabis flagellosa *Miq.*

山地溪流附近或ハ岩石地ニ生ズル多年生草本ニシテ花莖ハ上向シ、高サ13cm許アリ。株本ヨリ長ク匍匐枝ヲ生ジ、粗ニ葉ヲ互生ス。根生葉ハ橢圓形或ハ頭大篦形ニシテ長柄アリ長サ7cmニ達シ、緣邊齒牙緣ヲ成ス、莖部ト共ニ全體ニ星狀毛アリ。莖生葉ハ橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ粗鋸齒アリ稍無毛ニシテ葉柄ナシ。早春梢頭ニ少數ニシテ稍大形ナル有梗白色十字花ヲ總狀花序ニ開ク。萼四片ハ線狀長橢圓形、長サ5mm許。花瓣ハ廣篦形、長サ萼片ノ二倍以上ニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ長線形ノ長角ニシテ長サ2.5cm許、無毛ナリ。其有毛ナル一變種ヲけすずしろさう（var. lasiocarpa *Matsum.*）ト云フ。和名すずしろ草ハ其花すずな卽チだいこんニ似ルヨリ云フ。

第1531圖



じふじばな科

たちすずしろさう

Arabis Kawasakiana *Makino.*

海濱砂地ニ生ズル越年生草本ナリ。莖ハ高サ30cm內外、往々基部或ハ上方ニテ疎ニ分枝ス。根生葉ハ簇生シ其長サ2–4cm許、淺ク羽裂シ頭大ニシテ先端尖リ短毛散生ス、下面時ニ暗紫色ヲ呈スルコトアリ。莖生葉ハ互生シ狹線狀ヲ成シ全緣ニシテ毛無シ。葉質稍厚ク帶綠白色ナリ。四五月ノ候頂生ノ總狀花序ヲ長ク伸長シ有梗ニシテ稍大形ノ白色十字花ヲ開ク。萼片ハ長橢圓形、長サ2mm許ニシテ淡綠色。花瓣ハ倒卵狀圓形ニシテ先端時ニ凹入スルコトアリ、廣花爪ヲ有シ長サ8mm許アリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ纖長ナル長角ニシテ斜上シ長サ3cmニ達ス。種子ハ細微ナリ。和名立すずしろ草ハすずしろさうニ似テ莖直立スル故云フ。

第1532圖



じふじばな科

はくさんはたざを

Arabis Halleri *L.*

山中高處ニ生ズル越年生草本ニシテ全體ニ粗毛アリ。莖ノ高サ30cmニ達ス。根生葉ハ羽狀ニ分裂シテ頭大ナルカ又ハ全緣ニシテ稍卵形、長柄ヲ有ス。莖生葉ハ疎ニ互生シ倒披針形或ハ橢圓形ニシテ時ニ粗ニ鋸齒アリ。七八月頃梢頭ニ頂生總狀花序ヲ成シテ白色ノ有梗小十字花ヲ開ク。萼四片ハ橢圓形粗毛アリ。花瓣ハ倒卵形、狹底、長サ萼片ノ倍以上ニ達シ、長サ4mm許。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ痩長ナル長角ニシテ開出シ、其長サ約15mmアリテ細微ノ種子ヲ容ル。和名ハ白山旗竿ノ意ニシテ加賀白山ニ生ズルヨリ云フ。

第1533圖



じふじばな科

すずしろそう
たちすずしろそう
はくさんはたざお

第1534圖



じふじばな科

つるたがらし

Arabis senanensis *Makino.*

(=A. Halleri *L.* var. senanensis *Franch. et Sav.*; Cardamine gemmifera *Matsum.*)

中部ノ山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ細長ニシテ立チ花時高サ10-35cm許、全株無毛或ハ毛ヲ有シ、往々叢生シ或ハ脆弱ニシテ倒レ易シ。根生葉ハ有柄、卵形或ハ楕圓形ニシテ長サ2-3cm、頭大羽裂ヲ成シ鈍頭、下部ニハ耳狀ニ分裂セル葉片葉柄上ニ移行ス。粗鋸齒アリテ質菲薄ナリ。莖葉ハ互生シ小形、楕圓形ニシテ殆ド無柄、多クハ鋭頭、漸尖底。初夏ノ候莖頂ニ初メ平頂後チ伸長セル頂生總狀花序ヲ成シテ多數ノ有梗花ヲ着ク。花ハ白色、時ニ微紅紫、小形ニシテ徑5-7mm。萼片ハ楕圓形ヲ成ス。四强雄蕊、一雌蕊アリ。花後果序伸長シテ疎大ト成リ線形ノ長角果ヲ結ビテ長サ1.5-2cm ヲ算シ、熟シテ細微ノ種子ヲ散ズ、然ル後其莖果穗ト共ニ地ニ撓シ穗上ニ小苗ヲ發出シテ以テ繁殖スルノ特性ヲ有ス。和名ハ之レニ基ヅク。多毛ノ一變種ヲけつるたがらし(var. pubescens *Makino*)ト云フ。和名蔓田芥ハ其莖弱ク蔓莖ノ如ケレバ云フ。

第1535圖



じふじばな科

しろいぬなづな

Arabis Thaliana *L.*

(=Arabidopsis Thaliana *Heynhold*; Arabis pubicalyx *Miq.*)

瀕海ノ地ニ生ズル越年生ノ小草本ニシテ高サ17cm許ニ達シ、粗毛アリ、莖ハ直上シテ疎枝ヲ分チ、又往々地面ニ於テ多數簇生分枝ス。根生葉ハ倒披針形ニシテ先端尖リ、兩面星狀毛ヲ被ル、長サ2-4cm許。莖生葉ハ狹披針形、無柄、星狀毛アリ。三四月頃莖頂ニ頂生總狀花序ヲ成シテ白色十字形ノ有梗小花ヲ着ク。萼片ハ2mm許、長楕圓形ヲ成シ背ニ毛アリ。花瓣ハ線狀箆形ニシテ長サ萼片ノ二倍ニ達セズ。四强雄蕊、一雌蕊アリ。果實ハ小形ノ瘦線形長角ヲ成シ、長サ15mmニ達シ、斜上シテ少シク內方ニ彎曲シ二殼片ニ開裂シ細微ノ種子ヲ散ズ。和名ハ白犬薺ノ意ニシテ草狀いぬなづなニ似テ白花ヲ開ク故云フ。

第1536圖



じふじばな科

くもゐなづな

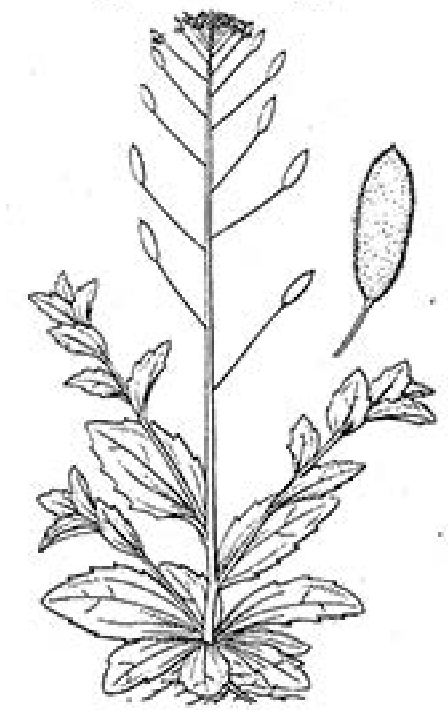
Arabis Tanakana *Makino.*

本州中部ノ高山ニ生ズル小形ノ多年生草本ニシテ高サ6cm內外、全株ニ稍白色ノ星狀毛ヲ密布ス。根莖ハ細クシテ往々分岐シ、地中ヲ斜走シ、莖頂ニ葉ヲ生ズ。根葉ハ密簇シ、線狀箆形ヲ呈シ、漸尖底、鋭頭、長サ5-10mmアリ。莖葉ハ互生シテ散着シ、長楕圓形ニシテ兩端尖リ柄無シ、長サ1cmニ滿タズ。八月、莖頂ニ初メ平頂後チ伸長スル頂生總狀花序ヲ成シテ小白花ヲ綴ル。花ハ徑4mm、花梗ハ短ク長サ5-7mm、無毛ナリ。萼片ハ四箇、長楕圓形ニシテ散毛ヲ生ジ、花瓣ハ楕圓形ニシテ先端ハ淺ク凹ム。長角ハ線形ヲ成シ、平扁無毛ニシテ長サ1-1.5cm、花軸ニ對シテ斜出ス。和名雲井薺ハ此種常ニ雲ノ集(キ)ル高山ニ生ズルヨリ云フ。

つるたがらし
しろいぬなずな
くもいなずな

→ さくいん

第1537圖



じふじばな科

いぬなづな

Draba nemorosa *L.* **var. hebecarpa** *Ledeb.*

山野ノ地或ハ畑地等ニ生ズル越年生小草本ニシテ高サ10-20cm許。莖ハ直立シテ往々分枝シ、葉ト共ニ短毛アリ。葉ハ互生シ、根生葉ハ稍廣キ箆形、莖生葉ハ卵形或ハ長楕圓形ニシテ葉柄無ク邊緣鋸齒アリ、葉質稍厚ク、長サ下部ノ者凡2cm許アリ。春期莖梢ニ直立セル頂生總狀花序ヲ成シテ多數有梗ノ黃色小十字花ヲ着ク。萼片ハ長サ1.5mm許、楕圓形。花瓣ハ長サ約2mm、廣箆形、多クハ凹頭ナリ。四强雄蕊、一雌蕊アリ。果實ハ扁平長楕圓形ノ短角ニシテ殆ド水平ニ開出シ、果皮ニ細毛アリ。野外時ニ無毛果ノ者アリ之レヲけなしいぬなづな(var. leiocarpa *Ledeb.*)ト云フ、蓋シ歸化植物ノ一ナリ。和名ハ犬薺ノ意ニシテ薺ニ似テ食用ト成ラザルヲ以テ此名アリ。漢名　苦葶藶(誤用)

第1538圖



じふじばな科

くもまなづな

Draba nipponica *Makino.*

本州中部ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ5-10cm。根ハ地中ニ入リテ通常分枝ス。根莖ハ短カケレドモ二三分岐シ爲ニ小ナル株ヲ成ス。葉ハ互生、根生葉ハ根際ニ密簇シ長サ5-10mm、倒披針形或ハ箆狀楕圓形ニシテ莖生葉並ニ莖ト共ニ星狀毛ヲ布キ、鋭頭楔底、葉緣ノ上半ニハ疎鋭鋸齒ヲ具フ。莖生葉三四片ハ疎ニ莖ノ下部ニ互生シ楕圓形ニシテ兩端尖リ邊緣ニハ缺刻狀鋸齒アリ。七月、莖上ニ頂生總狀花序ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ密集ス。花ハ徑6mm。萼片ハ卵形。花瓣ハ倒卵狀楕圓形ニシテ凹頭、萼長ノ二倍ヲ超ユ。四强雄蕊、一雌蕊アリ。短角果ハ1cm內外、廣線形ニシテ無毛、先端ハ鋭尖シテ短嘴ヲ成シ、往々紫色ヲ暈シ、捩曲スルコト多シ。種子ニハ本體ヨリ短キ短尾狀ノ附屬物ヲ有ス。和名ハ雲間薺ノ意ニシテ雲ノ往來スル高山ニ生ズレバ云フ。

1539圖



じふじばな科

しろうまなづな

Draba shiroumana *Makino.*

本州中部ノ高山帶ノ岩礫ノ地ニ生ズル多年生ノ小草。分岐セル舊キ莖アリテ簇生セリ。葉ハ其頂ニ密集互生シ、線狀箆形或ハ狹倒披針形ニシテ長サ1cm內外、質厚ク全邊或ハ上部ニ疎鋸齒二三、緣毛アリ。莖ハ細クシテ直立シ花時5-10cm、下部ニハ長楕圓形ノ葉二三ヲ互生シ、上部ハ白花ノ密ナル頂生總狀花序ト成ル。花ハ七月開花シ徑3mm。萼片ハ卵形。花瓣ハ萼ヨリ長ク倒卵形ヲ呈シ斜開ス。四强雄蕊、一雌蕊アリ。短角果ハ直立シ廣線形ニシテ兩端尖リ、無毛、長サ1cm位、果梗ハ眞直ニシテ開出シ、果實ヨリ短シ。種子ハ尾狀ノ附屬物ヲ有セズ。和名ハ白馬薺ニシテ其產地信濃國白馬岳ニ因ム。

いぬなずな
とがくしなずな　くもまなずな
しろうまなずな

第1540圖

じふじばな科



なづな（薺）

一名　ぺんぺんぐさ

Capsella Bursa-pastoris *Medicus.*

郊外ノ路傍・田間或ハ庭傍等ニ生ズル極メテ普通ナル越年生草本ニシテ高サ30-50cm許、全體ニ疎毛ヲ被フル。主根ハ瘦長白色ニシテ地中ニ直下シ分枝ス。莖ハ直立シテ分枝ス。根生葉ハ叢生シテ地ニ布キ頭大羽裂シ、裂片狹長ニシテ耳片ノアル者アリ、又長橢圓形ノ者アリテ長サ往々10cmヲ超ユ。莖生葉ハ基部耳狀ヲ成シテ莖ヲ抱キ、上方ニテハ稍線狀披針形ヲ成ス。春時長キ頂生總狀花序ヲ成シテ多數白色ノ有梗小十字花ヲ開ク。蕚片ハ長橢圓形ニシテ長サ1mm餘。花瓣ハ倒卵狀箆形ニテ長サ2mm許。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ倒三角形扁平ノ短角ニシテ先端少シク凹頭ヲ成シ長サ5mmアリ、細微ナル種子アリ。本種ニ二品アリ葉ノ裂片ニ耳片アル者ヲなづな (var. auriculata *Makino*)トシ、裂片長橢圓形ナル者ヲおほなづな(var. pinnata *Makino*) トス、然レドモ普通ニハ此兩品ヲ綜ベテなづなト呼ンデ可ナリ。本種ハ所謂春の七草ノ一ナリ。和名ハ撫菜(なでな)ノ意ニテ愛(メ)ヅル菜ノ意ナル乎ト謂ヒ明解ナシ、ぺんぺん草ハ其果實三味線ノ撥ニ似タル故其音ヲ取テ斯ク云フ。

第1541圖

じふじばな科



こんろんさう

Dentaria macrophylla *Bunge* var. dasyloba *Makino.*

(＝D. dasyloba *Turcz.*; Cardamine macrophylla *Willd.* forma dasyloba *Korsh.*; C. leucantha *Schulz.*)

山地或ハ溪側ノ半陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引テ繁殖シ高サ60cm內外、全株短柔毛アリ。莖ハ單一瘦長ニシテ直立シ梢ニ分枝ス。葉ハ互生シ小葉五-七片ヲ有スル羽狀複葉ニシテ長柄アリ、長サ10-15cm許。小葉ハ長橢圓形或ハ廣披針形ニシテ先端銳尖ヲ呈シ邊緣不齊ノ尖鋸齒アリテ長サ3-5cm、小葉柄ハ極メテ短ク或ハ全ク無シ。夏日枝端ニ頂生總狀花序ヲ成シ多數有梗ノ白色十字花ヲ着ケ初メ花穗短ク花々密開シ後チ花軸伸長ス。蕚片ハ橢圓形ニシテ長サ3mm許、綠色ニシテ有毛。花瓣ハ倒卵形狹脚ニシテ蕚片ノ倍長或ハ之レヨリ長シ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ長サ2cm許ノ長角ニシテ長キ果梗ヲ有シ稍開出ス。和名崑崙草ハ何故斯ク名ケシ乎不明ナリ。

第1542圖

じふじばな科



ひろばこんろんさう

一名　たでのうみこんろんさう

Dentaria appendiculata *Matsum.*

(＝Cardamine appendiculata *Franch. et. Sav.*)

中部ノ深山溪側ニ生ズル多年生草本ニシテ全草無毛柔質、高サ50cm內外、根莖ハ白色ニシテ匍匐ス。莖ハ直立シ疎ニ數葉ヲ互生ス。葉ハ長柄ヲ具ヘ奇數羽狀ニシテ長サ7cm內外、葉軸ノ兩側各二乃至三片アリ卵形或ハ卵狀橢圓形ニシテ兩端稍尖リ邊緣ニハ缺刻狀鋸齒アリテ葉軸ノ兩側ニ開出ス。葉柄ノ基部兩側ニ耳垂ヲ有シテ莖ヲ抱クノ特徵アリ。七月、莖頂ニ總狀花序ヲ成シテ有柄白色ノ十字花ヲ開キ花徑5mmアリ。蕚片ハ狹卵形、綠色。花瓣ハ倒披針形、有花爪、中央ヨリ平開ス。雄蕋六、四强。雌蕋一。長角果ハ線形ニシテ小形ナリ。和名ハ闊葉崑崙草ニシテ其葉ヲこんろんさう葉ニ比スレバ多少短闊ナレバ云フ、蓼のうみ崑崙草ハ下野日光山中蓼の湖(うみ)ニ於テ見出採集セシヨリノ稱ナレドモ此種ハ旣ニ飯沼慾齋ノ草木圖說ニ出ヅ。

なずな　ぺんぺんぐさ
こんろんそう
ひろばこんろんそう　たでのうみこんろんそう

みつばこんろんさう

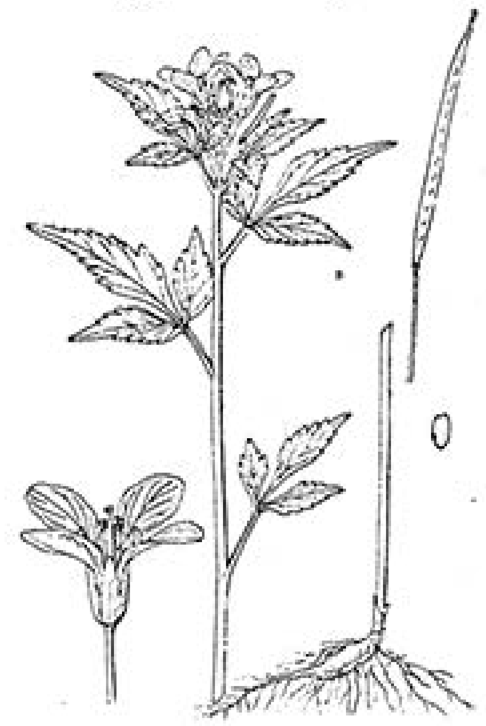
Dentaria corymbosa *Matsum.*

(＝Cardamine anemonoides *O. E. Schulz*; C. africana *Maxim.* non *L.*)

山中樹陰ノ地ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ9-20cm許、全株無毛ナリ。地下莖ハ短小。莖ハ單一ニシテ分枝セズ、少數ノ有柄三出葉ヲ互生ス。小葉ハ卵狀披針形或ハ披針形ニシテ先端尖リ、葉緣ノ粗鋸齒ハ大小不同、時ニ深ク分裂ス、梢葉ハ分裂セザル者アリ、葉面ニハ微毛アリ。晚春ノ候、梢頭ニ短小ナル總狀花序ヲ成シテ少數大形ノ白色有梗ノ十字花ヲ着ク。蕚片ハ長橢圓形ニシテ長サ5mmニ達ス。花瓣ハ箆形、廣底ニシテ長サ蕚片ノ二倍ニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後先端細ク尖レル長角ヲ結ビ、其長サ3.5cmニ達シ直立ス。和名ハ三葉崑崙草ニシテ其葉三裂スルヨリ云フ。

第1543圖

じふじばな科



たねつけばな（蔊菜）

一名　たがらし

Cardamine flexuosa *Withering.*

(＝C. hirsuta *L.* var. sylvatica *Gaud.*; C. sylvatica *Link.*)

普ク田間・水邊濕地ニ多ク生ズル越年生草本ニシテ高サ17-30cm許。莖ハ立チ多クハ基部并ニ下部ヨリ分枝シ、暗紫色或ハ綠色ニシテ纖弱ナリ。葉ハ互生シ通常疎毛ヲ帶ビ、頭大羽狀ニ分裂シ、小葉ハ圓形・卵形・長橢圓形等一定セズ、邊緣ハ全邊・波狀緣或ハ鈍缺刻ヲ呈シ、下部ノ葉ハ長サ凡7cmニ達ス。四五月頃枝端ニ頂生總狀花序ヲ成シテ白色有梗ノ小十字花ヲ開ク。蕚片ハ暗紫色ヲ帶ビ卵狀長橢圓形ニシテ長サ凡2mm。花瓣ハ倒卵形ニシテ底部狹窄シ蕚片ノ約二倍長アリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。長角ハ細長ニシテ種子ノアル處僅ニ膨韻シ、斜上シテ2.3cm許ノ長アリ、熟スレバ開裂シテ二穀片反轉シ細種子ヲ彈飛ス。一品水傍ニ生ジテ葉ノ裂片稍長大、綠色柔軟ニシテ毛ナキ者ヲみづたねつけばな (var. latifolia *Makino*)ト云ヒ、又乾地ニ生ジテ莖直立シ葉小ニシテ瘦セ毛多キ者ヲたちたねつけばな (var. fallax *O. E. Schulz*)ト云フ。和名種漬花ハ苗代ヲ作ル直前ニ米ノ籾種ヲ水ニ漬ス時分ニ盛ンニ花サク故名ク、田芥ハ田間ニ生ズルからしノ意ナリ。漢名　碎米薺(蓋シ誤用ナラン)

第1544圖

じふじばな科



みづたがらし

Cardamine lyrata *Bunge.*

野外ノ水邊ニ生ズル殆ド無毛ノ多年生水草ニシテ高サ30-60cm許、白鬚根多シ。莖ハ直立シテ粗長有稜綠色、稀ニ分枝ス。葉ハ互生シ頭大羽狀分裂、下部ノ者其長サ凡7cm許、小葉ハ圓形或ハ橢圓形ニシテ全緣或ハ僅ニ波狀ヲ呈ス。莖ノ基部ヨリ絲狀ノ匐枝ヲ出シテ長ク引キ、圓形ニシテ稍心臟底ノ葉ヲ互生シ往々其葉腋ヨリ白色ノ鬚根ヲ生ズ。四五月頃莖梢ニ頂生總狀花序ヲ成シテ白色大形ノ有梗十字花ヲ開ク。萼片ハ長橢圓形、綠色、長サ4mm許。花瓣ハ廣倒卵形、底部花爪ヲ成シ、長サ1cm許。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後線形ノ長角ヲ結ビ、斜上ス。種子ニ翼アリ。和名ハ水田芥ナリ、水ニ生ズル田芥ノ意ニシテ水田ニ生ズル芥ニハ非ズ。

第1545圖

じふじばな科



みつばこんろんそう
たねつけばな　たがらし
みずたがらし

第１５４６圖



じふじばな科

おほばたねつけばな

Cardamine scutata *Thunb.*

（＝C. Regeliana *Miq.*）

山地或ハ原野中ノ清水邊ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡10-20cm許。莖ハ柔弱ニシテ綠色ヲ呈シ、其基部ハ地ニ傾臥シテ叢生狀ヲ呈シ、全株殆ンド無毛ナリ。葉ハ互生シ羽狀複葉ニシテ概形たねつけばなニ近ケレドモ其小葉ノ數少ク、且ツ圓形ヲ呈シ、先端ノ一葉ハ著大ニシテ幅2.5cmニ達ス。夏日枝梢ニ短キ總狀花序ヲ成シテ有梗ナル白色細小ノ十字花ヲ綴ル。初メ花軸短シト雖ドモ果時ニハ可ナリノ長サト成リ疎ニ長角ヲ着ク。蕚片ハ長楕圓形、長サ2mm許。花瓣ハ廣篦形ニシテ長サ約3.5mmニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後狹長ナル長角ハ斜上シ長サ2cm許、種子ノアル處微シク膨腫ス、熟スレバ開裂シテ二殼片反轉シ細微ナル種子ヲ彈飛ス。伊豫松山ニテハ之レヲていれぎ（葶藶ノ音）ト呼ビテ食用トス、少シク辛味アリ。和名ハ大葉種漬花ノ意ナリ。

第１５４７圖



じふじばな科

みねがらし

一名　みやまたねつけばな

Cardamine nipponica *Franch. et Sav.*

高山ノ頂附近ニ多キ多年生草本。其根ハ長ク土中ニ入リ、莖ハ地表近クニテ多數分岐シテ叢生シ、高サ3-8cm、短小ニシテ密ニ羽狀葉ヲ互生ス。根生葉ハ長サ2-5cm許、小葉ハ圓形或ハ卵形ニシテ先端稍尖リ全邊ナリ。夏日枝梢上ニ短キ總狀花序ヲ成シ、小梗アル少數細小ノ白色十字花ヲ綴ル。萼片ハ長楕圓形ニシテ長サ2mm許。花瓣ハ廣篦形、圓頭、長サ4mmニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後長サ2.5cm許ニシテ斜上セル稍太キ長角果ヲ結ビ、種子ノ部ニ於テ少シク膨腫セルヲ見ル。種子ハ細微ナリ。和名峰芥ハ高山ニ生ズルヨリ云ヒ此名ハ深山種漬花ヨリハ舊シ。

第１５４８圖



じふじばな科

じゃにんじん

Cardamine impatiens *L.*

山地或ハ山足地等ニ見ル越年生草本ニシテ高サ30-40cm許。莖ハ直立シ綠色ニシテ稜アリ多クハ疎ニ分枝シ全體ニ短キ柔毛ヲ被フル。葉ハ互生シ羽狀ヲ成シ、長サ10cmニ達スル者アリ、葉柄ノ基部ニハ托葉狀ノ小葉ヲ有シテ莖ヲ抱ケリ。小葉ハ卵形或ハ長楕圓形ニシテ鈍頭ノ粗鋸齒ヲ有シ、時ニ更ニ細裂ス。春夏ノ候莖頂ニ分枝シ枝端ニ總狀花序ヲ成シテ有梗ナル白色小十字花ヲ密ニ着ク。蕚片ハ長楕圓形、上部有毛ニシテ長サ1.5mm許。花瓣ハ篦形、長サ2.5mm許ニ達シ、時ニ之レヲ缺如ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後ニ2cm長ノ狹長長角ヲ結ンデ斜上シ、果柄ハ約4mmニシテ短ク、毛無シ、殼片ハ種子ノ部ニテ多少膨腫ス。一變種ニ果實ニ毛アル者アリけじゃにんじん（var. eriocarpa *DC.*）ト云フ。和名ハ蛇胡蘿蔔ニシテ蛇ノ食フ胡蘿蔔（にんじん）ノ意ナリ、にんじんハ其葉ノ狀ニ由ルナラン。漢名　水花菜（慣用）

おおばたねつけばな
みねがらし　みやまたねつけばな
じゃにんじん

→ さくいん

えぞのじゃにんじん

Cardamine Miyabei *Matsum.*

北海道ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ全株無毛、高サ20-40cm許。莖ハ直立シ上方ニ於テ分枝シ少シク之曲ス。脚葉ハ長サ10cmニ達シ、頭大羽裂、各裂片ハ圓形或ハ廣卵形ニシテ鈍頭鋸齒ヲ有ス。梢葉ハ小形、小葉ハ長楕圓形或ハ披針形ニシテ缺刻齒ヲ有ス。六月頃莖頂ニ總狀花序ヲ成シテ疎ニ有梗ノ白色小十字花ヲ開ク。萼片ハ線狀長楕圓形ニシテ長サ2mm許。花瓣ハ倒卵狀長楕圓形ニシテ長サ5mmニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリテ子房ニ毛ヲ帶ブ。長角ハ斜上シ長サ2cmニ達シ、其果柄モ略同長ナリ。和名ハ蝦夷の蛇胡蘿蔔ノ意ナリ。

第１５４９圖



じふじばな科

まるばこんろんさう

Cardamine Tanakae *Franch. et Sav.*

（＝C. chelidonioides *S. Moore.*）

山地ノ樹陰等ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ7-20cmニ達ス。全體纖弱ニシテ莖・葉共ニ稍密ニ短毛ヲ被フル。莖ハ直立シ枝ヲ分ツ。根葉ハ大形ニシテ約13cmニ達シ頭大羽狀複葉、小葉ハ三-五箇、圓形或ハ廣卵形ニシテ底部心臟形、邊緣鈍頭齒ヲ有ス。梢葉ハ篦形、小葉片ハ數多ク、時ニ楔底ヲ呈ス。四月頃莖頭ニ總狀花序ヲ成シテ少數有梗ノ白色十字花ヲ開ク。萼片ハ楕圓狀篦形、長サ2mm、毛茸密生ス。花瓣ハ楕圓形、長サ5mm許。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後斜上シテ長サ2.5cm許ノ稍太キ長角ヲ結ビ其表面細毛密布ス。和名ハ圓葉崑崙草ノ意ナリ。

第１５５０圖



じふじばな科

いぬがらし（葶藶）

Nasturtium indicum *DC.*

（＝N. atrovirens *DC.*; Sisymbrium atrovirens *Hornem.*; Roripa atrovirens *Ohwi et Hara.*）

普ク原野・路傍・庭園等ニ生ズル多年生草本。全株無毛、高サ30-40cm許アリ。根ハ白色ニシテ强ク、深ク土中ニ入ル。莖ハ粗大ニシテ側方ニ枝ヲ張リ或ハ低ク地面ニ擴ガル。初メ根頭ニ簇葉ヲ生ズ。下葉ハ長楕圓形ニシテ羽狀ニ分裂シ或ハ分裂セズ、不規則ニ齒牙ヲ生ズ。上葉ハ小形披針形ヲ呈ス。春夏ノ候各枝ノ先端ニ直立セル總狀花序ヲ成シテ有梗ナル黃色小十字花ヲ開ク。蕚片ハ線狀長楕圓形ニシテ微毛散生シ、長サ3.5mm許。花瓣ハ鈍頭篦形ヲ成シ蕚片ヨリ僅ニ長シ、庭地ニ在テ成長惡ク低矮ナル者ニハ往々花瓣ヲ缺如ス之レヲあをいぬがらし（forma apetalum *Makino*）ト云フ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ線形ノ長角ニシテ長サ凡2cmアリテ稍內曲シ斜上シ或ハ開出ス。種子ハ黃色ニシテ細微ナリ。和名ハ犬芥ノ意、雜草ニシテ食用ニ中ラザルからしノ意ナリ。漢名　水芥菜（蓋シ誤用）。支那ニテ葶藶ト稱スル者ニ二種アリテ藥用上ニテハ之レヲ甜葶藶、苦葶藶ニ別ツ。

第１５５１圖



じふじばな科

えぞのじゃにんじん
まるばこんろんそう
いぬがらし

第1552圖



じふじばな科

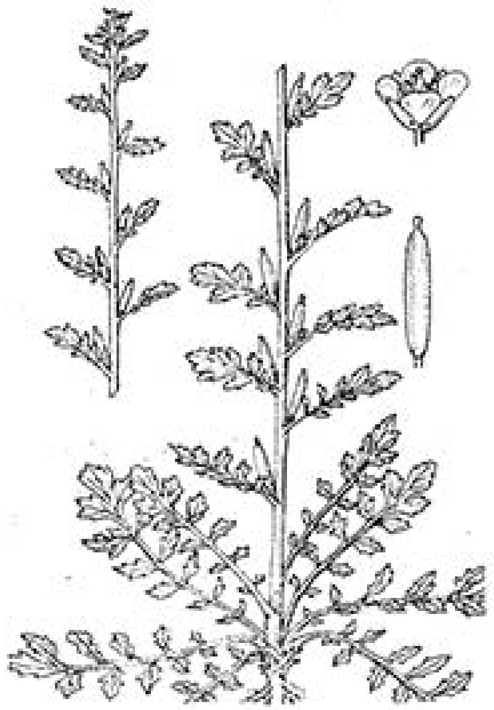
すかしたごばう

Nasturtium palustre *DC.*

(＝Roripa palustris *Besser.*)

田園•田間•路傍ノ濕地ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ50cm內外、莖ハ直立シ單獨或ハ二三叢生シ太クシテ丈夫ナリ、上方ニテ分枝シ、全體無毛ナリ。根葉ハ多數簇生シ長サ7–15cmニシテ深ク羽狀ニ分裂ス。上葉ハ殆ンド分裂セズ披針形ヲ成スコトアリ。春夏ノ候各分枝上ニ頂生ノ總狀花序ヲ成シテ有梗ナル多數黃色ノ小形十字花ヲ開ク。萼片ハ長橢圓形2mm許。瓣片ハ篦形ニシテ萼片ヨリ僅ニ長シ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ稍屈曲セル短角ニシテ開出シ、長サ8mm許ニ達シ、果柄ハ角果ト略ボ同長ナリ。和名ハ透シ田牛蒡ノ意ナラン、田牛蒡ハ其根ニ基ヅキシ名ナランモ透シハ其意著者ニハ不明ナリ。

第1553圖



じふじばな科

こいぬがらし

Nasturtium sikokianum *Franch. et Sav.*

本州中部以南ノ地ノ田間ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ20cm內外。莖ハ直上シ無毛ニシテ分枝シ或ハ單一ナリ。葉ハ互生平開シ、長橢圓形ニシテ長サ5–10cm、羽狀ニ全裂シ、裂片ハ十箇內外、缺刻狀銳鋸齒緣ヲ具ヘ無毛、頂生小葉ハ他ヨリモ稍大ナリ。葉柄基脚ハ半バ抱莖ス。上部ノ葉ハ漸次ニ小ナリ。四月、小黃花ヲ葉腋ニ單生シ花梗極メテ短シ。萼片四箇、直立シテ開カズ。花瓣ハ四箇倒卵形ニシテ斜開。四强雄蕋ハ六箇ニシテ萼ト同長ナリ。雌蕋ニハ殆ンド花柱ヲ缺ク。花後短キ圓柱狀ノ長角果ヲ結ビ長サ1cm內外、全面ニ短毛ヲ密布ス。和名ハ小犬芥ニシテ小形ナル犬芥ノ意ナリ、飯沼慾齋ノ草木圖說ニ之レヲすかしたごばうトス今 N. palustre *DC.* ノすかしたごばうト混淆スルヲ以テ特ニ本品ヲこいぬがらしト爲セリ。漢名　風花菜(誤用)

第1554圖



じふじばな科

おらんだがらし

一名　みづがらし

Roripa Nasturtium-aquaticum *Hayek.*

(＝Sisymbrium Nasturtium-aquaticum *L.*; Radicula Nasturtium-aquaticum *Brit. et Rendle*; Nasturtium officinale *R. Br.*)

歐洲原產ニシテ明治三、四年頃ニ我邦ニ入リシ多年生草本、白色ノ鬚根ヲ出シ淸流ノ中ニ繁茂ス。莖ハ綠色中空ニシテ高サ50cm餘、下部ハ傾臥シテ各節ニ鬚根ヲ發ス。全體平滑。葉ハ奇數羽狀葉ニシテ互生シ、各小葉ハ一乃至四對ヲ成シテ互ニ稍離在シ、卵形或ハ橢圓形ニシテ邊緣波狀ヲ呈シ底部ハ不同ナリ。初夏ノ候莖頂ニ總狀花序ヲ成シテ密ニ白色小形ノ十字花ヲ着ケ花軸初メ短シト雖モ後延長ス。萼片ハ長橢圓形、長サ約2.5mm。花瓣ハ鈍頭闊篦形ニシテ長サ約6mmニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後延長セル果軸ニ斜上シテ稍內曲セル長角ヲ生ジ其長サ1–1.7cm許。嫩キ生葉ハ食用ト成リ通常洋食ニ添ヘテ皿ノ上ニ置カル。俗ニうおーたーくれす (Water-Cress) ト呼ブ。本種ハ繁殖極メテ旺盛ニシテ今ハ我邦全般ニ歸化植物ト成リテ野生狀態ヲ呈シ時ニ深山中ノ湖畔ニ見ルコトアリ。和名和蘭芥ハ外來種ナルコトヲ示シ、水芥ハ水中ニ生ズルヨリ云フ。

すかしたごばう
こいぬがらし
くれそん　おらんだがらし　みずがらし

→ さくいん

第1555圖



じふじばな科

やまがらし

一名　いぶきがらし•ちゅうぜんじな

Barbarea vulgaris *R. Br.* var. stricta *Regel.*

山地溪流側ノ砂地等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20–60cm許、全株無毛ナリ。根ハ强壯ニシテ白色。莖ハ綠色ニシテ直立シ粗大ニシテ分枝シ、瘠小者ハ單一ナリ。根生葉ハ叢生シテ長柄ヲ具ヘ、頭裂片ハ圓形心臟底、側生裂片ハ小形ニシテ稀少ナリ。脚葉亦有柄ニシテ頭大羽裂シ、頂裂片ハ圓形或ハ心臟形ニシテ邊緣波狀ヲ成ス。梢葉ハ無柄ニシテ基部耳形ヲ成シ莖ヲ抱ク。元來下方葉ハ頭大羽裂スルモ上方葉ハ單一ニシテ波狀或ハ鈍頭鋸齒緣ヲ成ス。六七月頃梢頭ニ直立セル頂生總狀花序ヲ成シテ稍大ナル有梗多數ノ黃色十字花ヲ開キ花了ルニ從ヒ花軸長ク伸長ス。萼片ハ長橢圓形、長サ3mm許。花瓣ハ廣篦形ニシテ狹底、先端鈍形、長サ約5mm許。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後長サ約4cmノ長角ヲ結ビ約1cm長ノ柄ヲ以テ直立シ、殼片ハ種子ノ部ニ於テ稍膨ム。和名ハ山芥ニシテ山ニ生ズルからしノ意ナリ。漢名　山芥菜(誤用)

第1556圖



じふじばな科

だいこん (萊菔)

Raphanus sativus *L.* var. acanthiformis *Makino.*

(＝R. acanthiformis *Morel*; R. macropodus *Lév.*; R. sativus *L.* var. macropodus *Makino.*)

日常ノ重要蔬菜トシテ普ク栽培セラルル越年生草本。其土中ニ直下セル地中部ノ上部ハ莖ニシテ中部以下ノ大部分ハ根ナレドモ其境界ハ外觀判然タラズ、白色多肉ノ長大ナル圓柱形直根ヲ成ス。根葉ハ叢生シ大ニシテ長サ30cm餘ニ達シ通常粗毛ヲ有シ、頭大羽狀ニ分裂シ裂片開出シテ數多ク、中央ノ主脈ハ白色多汁ナリ。春時、地上ノ綠莖ハ伸長シテ直立シ1m內外ニ達シ、上方分枝シ各枝端ニ總狀花序ヲ成シテ淡紫色或ハ殆ド白色ノ稍大形十字花ヲ開キ各小梗アリ。萼片ハ線狀長橢圓形、長サ7mm許。花瓣ハ廣倒卵狀楔形ニシテ長花爪アリ、長サ萼片ニ倍ス。四强雄蕋、一雌蕋アリテ花絲ノ基部ニ小腺體アリ。花後多少括レアル太キ長角ヲ結ビ長サ4–6cm許アリ、果皮粗胞質ニシテ開裂セズ括レ每ニ赤褐色ノ一種子アリ。園藝品種多ク從テ種々ノ名アリ、櫻島だいこんハ其雄大ナル者ナリ。和名ハ大根(おほね)ノ音讀ナリ。此種原產ハ歐洲ニシテ彼ノらぢしハ其最原種ナリ、往古支那ニ入リシコトハ其古名蘆葩ナル音譯名ニ由テ知ラル、萊菔•蘆菔•蘿蔔ハ單ニ蘆葩字面ノ變化ノミ、原語ハ蓋シrape (raphus) 若クハ raphane ニ由來スルナラン。

第1557圖



じふじばな科

はまだいこん

Raphanus sativus *L.* var. acanthiformis *Makino.* forma raphanistroides *Makino.*

諸國ノ海岸砂地ニ自生スル越年生草本ニシテ元來家植品だいこん種子ノ往時ニ逸出シテ生ゼシ者ナリ、故ニ肥料ヲ施シテ之レヲ栽培スレバ復ビ普通ノだいこんト成ル。全體瘠セテ粗鬧ナル質ヲ帶ビ粗毛多シ。根ハ長ケレド太カラズ且ツ質剛ク食用ニ佳ナラズ、然レドモ肥地ニ生ズレバ可ナリ肥大ト成リテ軟カシ。葉ハ根頭ニ簇生シ太キ柄アリテ平開シ羽狀ニ全裂ス、裂片ハ上部ノ者ホド大ニシテ兩面ニ硬毛散生シ、濃綠色ヲ呈ス。莖ハ直立、高サ30–50cm、綠色ニシテ下部粗毛ヲ生ジ、疎ニ分枝シ、四月頃其枝頂ニ初メ平頭ノ總狀花序ヲ着ケ紅紫花（培養だいこんノ花色ヨリ濃シ）ヲ開ク、偶ニ帶白色ノ者アリ之レヲしろばなはまだいこん (subforma albescens *Makino*) ト云フ。花軸ハ花後漸次ニ伸長ス。萼四片直立、淡綠色。花瓣ハ倒卵狀楔形、長花爪、紫脈アリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後粗胞質ノ長角ヲ結ビ稍連珠狀ノ縊レアリ、末端ハ尾狀ニ銳尖ス、熟スルモ開裂セズ、莖枯レ地ニ委スレバ後ニ縊レノ處切レテ數箇ト成リ各箇ニ一種子ヲ藏ス。

やまがらし　いぶきがらし　ちゅうぜんじな
だいこん
はまだいこん

第1558圖

じふじばな科



あぶらな

一名　なたねな

Brassica campestris *L.*
subsp. Napus *Hook. fil. et Anders.*
var. nippo-oleifera *Makino.*

蓋シ其原種ハ支那ヨリ渡來セシ者ナランモ我邦ニテ舊クヨリ栽培セラルル越年生草本。全體平滑ニシテ莖ノ高サ1m內外ニ達シ上方分枝ス。葉ハ可ナリ大、脚葉ハ有柄ニシテ頭大ノ少數羽狀ヲ成シ或ハ時ニ分裂セザル者アリ、葉緣ニハ鈍齒牙アリ、上面鮮綠色ニシテ下面ハ帶白色ヲ呈シ葉柄ハ時ニ微シク紫色ヲ帶ブルコトアリ。上部ノ葉ハ無柄ニシテ底部ヲ以テ莖ヲ抱ク。四月頃黃色十字花ヲ總狀花序ニ開キ初メ繖房狀ヲ呈スレドモ花軸漸次ニ生長シテ延ブ。萼片ハ披針形ニシテ長サ6mm許。花瓣ハ倒卵形狹脚、長サ10mm許。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後圓柱形ニシテ先端長嘴ヲ有スル長角ヲ結ビ熟スレバ開裂シ黑褐色ノ小粒狀種子ヲ散ズ。なたね油ハ主トシテ此種子ヨリ搾取ス。從來本品ノ漢名トシテ蕓薹ヲ充テシモ是レハ別種ニシテ和名ヲうんだいあぶらなト云フ。

第1559圖

じふじばな科



かぶ (蕪菁)

一名　かぶら・かぶな

Brassica campestris *L.*
subsp. Rapa *Hook. fil. et Anders.*
(＝B. Rapa *L.*)

重要ナル蔬菜トシテ普ク家圃ニ栽培セラルル越年生草本ニシテ舊ク支那ヨリ渡來セシ者ナリ。根ハ白色多肉質ニテ扁球形者ヲ通常品トシ或ハ稍長形ヲ成ス者アリ。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ高サ90cm內外、圓柱形ニシテ淡綠色ヲ呈ス。根生葉ハ大形ニシテ叢生シ長サ40-60cm、箆形ニシテ僅ニ剛毛アリ先端鈍頭、頭大ニシテ邊緣羽裂セズ不齊ノ低平ナル齒牙ヲ有ス。莖葉ハ倒披針形、梢葉ハ披針形ニシテ時ニ帶白色ヲ帶ビ、葉底ヲ以テ莖ヲ抱ク。春日枝上ニ總狀花序ヲ成シテ小梗ヲ有スル黃色十字花ヲ開ク。萼ハ四片アリ長橢圓形ニシテ斜上シ長サ5mm許。花瓣ハ倒卵形ニシテ長花爪アリ長サ1cm內外。四强雄蕋。一雌蕋。果實ハ長角ヲ成シテ多數果穗軸ニ斜上シ長サ6cmニ達シ、種子ハ褐色ヲ呈ス。根丼ニ葉ハ食用ト成リ、栽培變種頗ル多ク中ニハ根ノ紅紫色ヲ呈スル者或ハ根形稍長クシテ上紫下白ノ者等アリ。和名かぶハ株ト通ジ頭ノ義ニシテ塊ヲ成スヨリ云フ、かぶらノらハ單ニ語尾ニ附ケテ呼ビ敢テ意義ナシ、かぶなハかぶナル菜ノ意ナリ。

第1560圖

じふじばな科



からしな (芥)

一名　ながらし

Brassica cernua *Hemsl.*

蓋シ支那原產ノ越年生草本ニシテ通常廣ク栽培セラレ高サ1.5m內外ニ達ス。根生葉ハ長柄ヲ有シテ往々多少羽裂シ長サ約20cmニ出入ス、莖生葉ハ互生シテ短柄ヲ有シ莖ノ上部ニ至ルニ從ヒ漸次ニ小形ト成レリ。葉緣ニ缺刻ヲ有シ且鋸齒アリ、普通葉面稍皺縮シテ帶白色ヲ呈シ、多少粗糙シ稍毛ヲ生ズ。四月頃總狀花序ヲ成シテ有梗ナル黃色十字花ヲ開キ稍小形ナリ。萼片ハ長橢圓形淡綠色ニシテ斜立シ長サ5mm。花瓣ハ狹長橢圓形ニシテ長サ8mm許ナリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。果實ハ瘦長ナル長角ヲ成シ斜上シ、種子ハ黃色、辛味アリ、粉末トシテ芥子ト稱シ辛味料或ハ藥用トシテ用キラル。和名ハ種子ニ辛味アルヨリ辛し菜ト稱シ、又菜辛しトモ呼バル。

あぶらな　なたねな　にほんあぶらな
かぶ　かぶら　かぶな
からしな　ながらし

→ さくいん

第1561圖

じふじばな科



おほがらし (大芥・皺葉芥)

一名　たかな・おほな

Brassica juncea *Coss.*

普ク家圃ニ栽培セラルル二年生草本ニシテ往時支那ヨリ來リシ者ナラン。莖ハ高サ1.2m內外ニ達シ粗大ニシテ淡綠色ヲ呈シ上部分枝ス。葉ハ特ニ粗剛ニシテ大形。根葉ハ廣橢圓形或ハ倒卵形、狹底ニシテ不齊鋸齒緣ヲ有シ長サ60-80cmニ達ス。莖葉ハ長橢圓狀披針形ニシテ全緣或ハ不明鋸齒緣ヲ成ス。葉ハ皺面ヲ成シ、往々暗紫色ヲ帶ブル者アリ。春夏ノ候枝梢上ニ總狀花序ヲ成シテ小梗アル黃色ノ稍小形十字花ヲ開ク。萼四片、淡綠色。花瓣四片、長花爪アリ。四强雄蕋。一雌蕋。果實ハ小ナル長角ヲ成シテ斜上シ多數果穗ニ着ク。莖葉ハ食料トス、多少辛味アリ。一變種ニちりめんな一名しゅんふらん卽チ花芥 (var. Chirimenna *Makino*) アリ、其葉羽裂シ裂片剪裂ス、圃ニ作リ食用トス。和名大芥ハ草狀大形ナルヨリ云ヒ、高菜ハ其莖高ク成長スルヲ以テ名ケ、大菜ハ闊大ナル葉ヲ有スルニ由リ稱ヘラル。

第1562圖

じふじばな科



たまな (葵花白菜)

一名　きゃべつ

Brassica oleracea *L.*
var. capitata *L.*

歐洲原產ニシテ廣ク園圃ニ栽培セラルル越年生草本。葉ハ厚ク廣澤無毛ニシテ霜白色ヲ帶ビ邊緣不齊ノ鋸齒アリ、互ニ相疊ナリ、中央ノ葉ハ密ニ固ク相擁シテ大ナル球ヲ形成ス。五六月ノ候中央ニ綠莖ヲ抽テ分枝シ總狀花序ヲ成シテ小梗アル淡黃色ノ大形十字花ヲ開ク。萼片ハ長橢圓形ニシテ斜上シ長サ約1cm。花瓣ハ倒卵形狹花爪、長サ約2cmニ達ス。四强雄蕋。一雌蕋。花後短圓柱狀長角ヲ結ビ斜上ス。本種ハ原ト海岸懸崖ノ巖罅ニ自生セル者ヲ採リテ園養シ蔬菜化セシ者ナルヲ以テ尙依然トシテ海邊植物タル葉質ヲ具フ。結球セル葉ヲ食用トス、普通白色ナレドモ稀ニ紫色ノ品アリ。結球セズシテ紅紫色ヲ帶ビシ綠色ノ品はぼたん(甘藍ハ誤用)アリ。一變種こもちたまなアリ莖側ニ多數球形ノ芽ヲ生ズ、其他かぶらはぼたん・ちりめんはぼたん・はなやさい・はなはぼたん等數品アリ。和名球菜ハ結球セル葉狀ニ基キ、きゃべつハ此種ノ俗名 Cabbage ノ音轉ナリ。

第1563圖

じふじばな科



わさび

Wasabia Wasabi *Makino.*
(＝Eutrema Wasabi *Maxim.*; Lunaria ? japonica *Miq.*; Cochlearia japonica *Franch. et Sav.*; Wasabia pungens *Matsum.*)

山間ノ溪流ニ生ジ又往々栽培セラルル多年生草本。地下莖ノ中央者ハ大ナル圓柱狀ヲ成シ葉痕顯著ナリ。根生葉ハ數片アリテ長サ30cm許ノ長柄ヲ有シ、大ナル圓形ヲ呈シ、心臟底、邊緣ニ不齊ノ微鈍齒ヲ具フ。春日葉中ヨリ高サ30cm許ノ數莖ヲ抽キ、莖頭或ハ時ニ梢葉腋ニ短キ總狀花序ヲ成シテ稍密ニ白色十字花ヲ着ク。萼片ハ橢圓形、長サ4mm許、邊緣部ハ白色。花瓣四片ハ長橢圓形鈍頭、長サ6mm許ニ達ス。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後花軸ハ延長シテ疎ニ長角果ヲ着ク。果實彎曲シテ先端嘴アリ、長サ17mm內外ニシテ數個ノ縊レアリ。地下莖ヲ辛味料トス。和名ハ大槻文彥氏ノ大言海ニ據レバ惡障疹(ワルサハヒビク)ノ略ニシテ辛キ意ヲ示セルナリト謂ヘル。漢名　山葵菜(誤用)。圃ニ作ル者ヲはたわさび (forma terrestris *Makino*) ト云ヒ、樺太ニ在ル一變種ヲからふとわさび(var. sachalinensis *Makino*)ト云フ。

たかな　おおばがらし　おおな
きゃべつ　たまな
わさび

第 1564 圖



じふじばな科

ゆりわさび

Wasabia tenuis *Matsum.*

(＝Nasturtium ? tenue *Miq.*; Cardamine bracteata *S. Moore.*)

山地樹陰ニ生ズル全株無毛ノ多年生小草本。根ハ白色ニシテ延長シ往々多少肥厚ス。根生葉ハ少數ニシテ長柄ヲ有シ、卵狀腎臟形或ハ圓狀腎臟形ニシテ邊緣波狀ヲ呈シ、波頭ハ凹入シ葉脈ノ末端微カニ突出ス。上葉ハ卵形ニシテ鈍鋸齒緣ヲ有シ、葉柄短シ。四月頃15cm內外ノ莖數本ヲ出シテ葉ヲ互生シ、白色小形ノ有梗十字花ヲ短キ總狀ニ綴ル。蕚片ハ楕圓形長サ2mm。花瓣ハ廣篦形6mm許アリ。四强雄蕋、一雌蕋アリ。花後花軸延長シテ長角果ヲ疎生ス。果長15mm許、稍彎曲シテ縊レアリ、先端嘴部アリ、果內ニ三-五種子ヲ藏ス。秋末ヨリ冬期ニ入レバ其葉柄ノ下部特ニ肥厚シテ紫黑色ヲ呈シ葉柄上部ハ枯死シ去テ此部宿存シ其狀多少百合ノ鱗莖ニ似タル所アリ、且其香味わさびト相同ジ、故ニ百合わさびノ名ヲ得タリ。

第 1565 圖



じふじばな科

たいせい (菘藍·大藍)

Isatis indigotica *Fortune.*

(＝I. japonica *Miq.*)

蓋シ支那ノ原產ニシテ我邦ニ土產ナシ、往時享保年間支那ヨリ渡來シ其種明治中期頃迄ハ東京小石川植物園ニ栽培シアリシガ今ハ絕エタリ。二年生草本ニシテ綠莖ハ圓柱形ニシテ直立シ70cm許ノ高サニ及ビ疎ニ枝ヲ分テ互生ス。根葉ハ大形、莖葉ハ互生シ、全緣或ハ微ニ鋸齒ヲ有シ長楕圓形或ハ長楕圓狀披針形ヲ成シ底部ハ耳形ヲ呈シテ抱莖ス。五六月ノ候主莖頂并ニ枝頂ニ頂生總狀花序ヲ成シテ黃色小十字花ヲ開ク。花ハ其數多ク、纖弱ナル長キ小梗ヲ具ヘ花體通常下方ニ傾垂ス。蕚片ハ廣篦形ニシテ開キ綠色ニシテ長サ2mm許。花瓣ハ倒卵形ニシテ下部狹窄シ鈍頭、長サ3.5mm許アリ。四强雄蕋、一雌蕋。角果ハ稍垂下シ扁平ニシテ頭大長楕圓形ヲ成シ先端僅ニ突出シ、長サ約1.5cm、熟シテ黑色ヲ呈シ、開裂セズシテ中ニ一種子ヲ藏ス。葉ヨリ藍澱ヲ製シ、染料トス。和名ハ大靑ニ基ク、卽チ曾テ本品ヲ江南大靑ト爲セシニ由ル。北海道ノ海邊地ニ生ズル者ハ I. tinctoria *L.* ニシテえぞたいせいト稱シ歐洲產ト同種ニシテ此たいせいトハ異ナレリ。

第 1566 圖



じふじばな科

くぢらぐさ

Sisymbrium Sophia *L.*

(＝Descurainia Sophia *Webb.*; Sophia Sophia *Britt.*)

外國原產ノ二年生草本ナレドモ信州ノ山地ニ野生セル處アルノ他今日我邦ニ之レヲ栽培セルヲ見ズ。莖直立シ高サ40-70cm許、時ニ分枝ス。全體細毛ヲ生ジ微ニ白色ヲ帶ブ。葉ハ互生シテ淡綠色ヲ呈シ、二回羽狀時ニ三回羽狀ニ分裂シ、裂片ハ篦形又ハ線形ヲ呈ス。夏日直立セル頂生總狀花序ヲ成シテ密ニ黃色ノ有梗小十字花ヲ多數ニ開ク。蕚片ハ線狀長楕圓形、長サ3mm。花瓣ハ狹篦形、長サ蕚片ニ等シキカ或ハ之レヨリ短シ。四强雄蕋并ニ一雌蕋ハ花瓣ヨリ超出ス。長角果ハ細キ線形ヲ成シテ斜上ス。殼皮ハ種子ニ從ヒ縊レアリ。種子ハ長楕圓形ニシテ褐色ヲ呈ス。和名　鯨草ハ蓋シ其多裂セル裂片ノ相駢ベル葉ヲ鯨鬚卽チくぢらノひれニ擬セシ稱ナラン。漢名　播娘蒿(慣用)

ゆりわさび
たいせい
くじらぐさ

→ さくいん

第 1567 圖



じふじばな科

ぐんばいなづな (遏藍菜)

Thlaspi arvense *L.*

山圃或ハ田野ニ生ズル二年生草本ニシテ高サ30-60cm許アリ全體ニ毛無シ。莖ハ直立シテ往々疎ニ分枝シ綠色ニシテ稜アリ。葉ハ全邊時ニ粗齒牙アリ、莖葉ハ互生シ其下部ノ者ハ倒披針狀長楕圓形、上部ノ者ハ狹披針形ニシテ底部箭形ヲ呈シ抱莖ス、根葉ハ廣篦形ニシテ葉柄アリ、果時ニハ旣ニ枯凋ス。春夏ノ候、白色ノ有梗小十字花ヲ頂生總狀花穗ニ綴ル。蕚片ハ綠色長楕圓形、長サ2mm、邊緣白色ヲ呈シ、花瓣ハ狹倒卵形、底部狹小ニシテ長サ4mmニ達ス。四强雄蕋。一雌蕋。短角果ハ扁平ニシテ圓形或ハ倒卵圓形ヲ呈シ廣翅ヲ有シ先端深ク凹入シ長サ1.2-1.5cm ニ達シ其形軍配扇ニ似タリ故ニ軍配薺ノ和名ヲ得タリ。

第 1568 圖



じふじばな科

まがりばな

Iberis amara *L.*

歐洲原產ノ一年生草本ニシテ明治初年ニ渡來シ今庭園ノ觀賞花草トシテ栽培セラル。莖ハ直立シテ梢ニ於テ繖房狀的ニ分枝シ高サ15-30cm許アリテ稜ヲ有ス。葉ハ無柄ニシテ互生シ長楕圓狀披針形ニシテ鈍頭ヲ有シ粗鋸齒アリ或ハ多少羽裂シテ草質稍厚ク多クハ緣毛アリ。六月ヨリ八月ニ亘リ莖梢ニ繖房花序ヲ成シテ有梗白色ノ十字花ヲ開キテ密簇シ後漸次ニ伸長シテ遂ニ短總狀花序ト成ル。花ハ顯著ニシテ其花瓣ハ內外不等ニシテ外者二片大ナリ、其大ナル者長サ7mm許ニ達シテ廣倒卵形ヲ呈シ、其小ナル內者二片ハ長サ3mm許ニシテ圓形ナリ。蕚片ハ楕圓形ニシテ長サ1.5mm內外。花瓣ハ下部花爪ヲ成ス。四强雄蕋。一雌蕋。短角果ハ殆ド圓形ニシテ平扁、先端二岐シテ尖リ更ニ其中間ノ凹所底部ヨリ宿存花柱斗出ス、果梗ハ平出シ果穗ハ短シ。種子ハ一果ニ二顆アリ。和名歪リ花ハ其花瓣ノ大小不等ナルニ基ヅク。

第 1569 圖



じふじばな科

まめぐんばいなづな

一名　かうべなづな

Lepidium virginicum *L.*

明治廿五年前後ニ始メテ我邦ニ入リ今ハ隨處ノ荒地ニ歸化植物ト成レル雜草ニシテ北米原產ノ越年生草本。主根ハ瘦長ニシテ地中ニ直下シ白色ニシテ細枝根ヲ側生ス。莖ハ强靭、無毛、直立シ高サ30-50cmニ達シ、中部以上分枝多ク四方ニ發出ス。根生葉ハ多數一株ニ叢生シテ平開シ暗綠色ニシテ稍光澤アリ、長葉柄ヲ有シテ長サ3-5cm許アリ、羽狀ニ分裂シ裂片ハ前緣鋸齒ヲ列シ奇數羽片ハ廣卵圓形ニシテ側生羽片ヨリ大ナリ、花時多クハ枯レテ無シ。上部ノ葉ハ倒披針形ニシテ鋸齒アリ、共ニ質稍厚シ。夏日枝端ニ總狀花序ヲ成シテ綠白色ノ碎花ヲ綴リなづなニ似タリ。蕚四片、綠色。花瓣四片。四强雄蕋。一雌蕋。往々花瓣ノ發達不完全ナルアリ。短角果ハ多數並ビテ果穗ヲ成シ徑2mm許ノ扁平圓形ヲ呈シ腹背ヨリ扁壓セラレ中央ノ隔膜ハ幅甚ダ狹シ、上端ニ微凹アリテ周緣ニ翼ヲ有セズ。種子ハ微細ナレド鏡下ニ見レバ赤褐色ノ扁平ナル圓形ニシテ無毛、邊緣ニ透明質ノ狹翼ヲ有シ濕ヘバ粘質物ヲ出ス。全草ニ多少ノ香ト辛味トアリ。和名豆軍配薺ハ果實小ナルヨリノ名、神戶薺ハ初メ攝州神戶ニテ採集セシ故云フ。

ぐんばいなずな
まがりばな
まめぐんばいなずな　こうべなずな

→ さくいん

第1570圖



ふうてうさう科

せいやうふうてふさう

一名　くれおめさう・はりふうてふさう

Cleome spinosa *L.*

(＝C. pungens *Willd.*)

熱帶亞米利加ノ原產ニシテ明治初年ニ渡來シ花草トシテ往々栽植セラルル一年生草本ニシテ全株粘毛ニテ覆ハレ且小刺ヲ散生ス。莖ハ直立シテ分枝シ高サ 1m 內外アリ。葉ハ互生シ掌狀複葉ヲ成シ、小葉ハ五或ハ七片アリテ長楕圓狀披針形ヲ呈シ全緣ニシテ長サ9cmニ達ス。下部ノ葉ハ長葉柄ヲ有シ柄本ニ托葉刺ヲ具フ。夏秋ノ候梢頭ニ總狀花序ヲ成シ、長花梗ヲ有スル紅紫色或ハ白色ノ四瓣花ヲ開ク。苞ハ單形ニシテ狹卵形ナリ。萼片四箇、線狀披針形ニシテ反轉シ、長サ約6mm。花瓣ハ倒卵形ニシテ底部狹長ナル花爪ヲ成シ、長サ2cm內外。雄蕊四箇、藍色或ハ紫紅色ニシテ花瓣ヨリ超出シ、長サ其二-三倍ニ達ス。雌蕊ハ一箇ニシテ花後線形ノ長蒴果ヲ結ビ長サ11cm許アリ其下半部ハ狹長ニシテ柄狀ヲ呈ス。種子ハ腎臟形ナリ。和名ハ西洋風蝶草ノ意ナリ。

第1571圖



ふうてうさう科

ふうてふさう（白花菜）

一名　やうかくさう

Gynandropsis gynandra *Merr.*

(＝Cleome gynandra *L.*; C. pentaphylla *L.*; Gynandropsis pentaphylla *DC.*; Pedicellaria pentaphylla *Schronk.*; G. viscida *Bunge.*)

元來西印度原產ノ一年生草本ナレドモ往々熱國ノ海邊ニ生ジ臺灣ニモ之レヲ見ル、我邦內地ニテハ稀ニ栽植セラルルニ過ギズ。莖ハ直立シ高サ30-90cm、紫色ヲ帶ビ粘毛ヲ布ク。葉ハ互生シ掌狀複葉ニシテ長柄ヲ有シ、小葉ハ五片ニシテ倒卵形、全緣、時ニ微鋸齒アリ。夏日梢頭ニ粘着性ノ總狀花序ヲ成シテ白花ヲ開ク。花下ニ三出葉狀ノ苞アリ。萼ハ四片、線狀披針形。花瓣ハ四片、長サ1.5cm許、倒卵形、脚部長花爪ヲ有ス。雄蕊柄ハ長サ1.5cm許、其上ニ六雄蕊ヲ開出シ黃葯ヲ有ス。子房柄ハ雄蕊柄ト同長ナリ。花後長角ヲ結ビ長サ10cm內外ニ伸ビ、殆ド平滑ナリ。種子ハ黑色ニシテ圓狀腎臟形ナリ。和名ハ風蝶草ノ意ニシテ其花姿ニ基キテ名ケラレ、やうかくさうハ漢名ノ羊角菜（白花菜ノ異名）ニ由來セシ名ナリ。

第1572圖



ふうてうさう科

ぎょぼく

一名　あまき

Crataeva religiosa *Forst.*

廣ク熱帶地ニ分布シ我邦領域ニテハ琉球臺灣ニ見ル常綠ノ大喬木ニシテ往々栽植セラルルコトアリ。全體無毛平滑ニシテ葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ三出複葉ヲ成ス。小葉ハ全邊、狹倒卵形ヲ成シ先端尖リ左右ノ小葉ハ基部不同ニシテ長サ5-13cm內外ニ達シ、裏面ハ多少帶白色ナリ。六七月ノ候枝端ニ繖房花序ヲ成シテ稍密ニ黃白色ノ花ヲ着ク。萼ハ四片、長楕圓形ニシテ基脚花盤ニ着生シ長サ3mm許。花瓣四片ハ長サ2cmニ達シ、卵形、基部狹花爪ヲ成ス。雄蕊ハ多數、長ク超出シ、子房柄基部ニ着生ス。花後漿果ハ卵形稍垂下シ長サ3cm許。種子多數ヲ藏シ、圓狀腎臟形、徑8mm許アリ。材輕軟ナルヲ以テ擬魚ヲ作リ釣魚ノ時ノ囮トス故ニ魚木ノ名アリ、あまきハ琉球ノ土言ナリ。

せいようふうちょうそう　くれおめそう
ふうちょうそう　ようかくそう
ぎょぼく　あまき

むらさきけまん

一名　やぶけまん

Corydalis incisa *Pers.*

山足ノ地或ハ路傍或ハ畑地ノ側等ニ生ズル柔軟ナル越年生草本ニシテ秋ニ生ジ乳液ナク水液アリ。地下莖ハ小形多肉ニシテ長楕圓形ヲ呈シ通常地面ニ横臥ス。莖ハ直立シ、高サ17-50cmニ達シテ稜アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ根生シ并ニ莖ニ互生シ、二三回羽狀ニ細裂シ、裂片ハ卵狀楔形ニシテ深キ缺刻ヲ有シ、柔弱ナリ。春末初夏ノ候梢頭稍分枝シテ多數ノ紅紫花ヲ直立セル總狀花序ニ着ク。苞ハ楔狀長楕圓形ニシテ缺刻ヲ有ス。花冠ハ筒狀脣形ニシテ一方開口シ一方距ヲ成ス。雄蕊ハ三箇宛二體ヲ成ス。蒴ハ長楕圓形ニシテ兩端狹窄シ、熟スレバ果皮急開シ黑色光滑ナル種子ヲ彈散ス。和名紫華鬘ハ此草けまんさうノ類ニテ花紫色ナルヲ以テ云フ。藪華鬘ハやぶけまんさうノ意ニシテ本品能ク藪際ニ生ズルヨリ名ケシナリ。漢名　紫堇（誤用）

第1573圖



けし科

じろばうえんごさく

Corydalis decumbens *Pers.*

原野或ハ山足地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ不定形ノ塊狀ヲ成シ徑1cm位ニ達シ、數莖數葉之ヨリ出ヅ。莖ノ高サ17cm許、纖弱ニシテ稍斜上生ナリ。葉ハ少數、根生葉ハ長柄、莖葉ハ短柄ヲ有シ、二回分裂スルヲ常トス。裂片ハ倒卵狀楔形ニシテ全緣或ハ二三裂シ先端微凸頭アリ。苞ハ菱狀卵形、尖頭ニシテ分裂セズ。春日疎ナル總狀花序ヲ成シ少數ノ紅紫花ヲ着ク。花冠ハ一方脣狀ニ開口シ、一方ニ距アリ。雄蕊六箇、兩體ヲ成ス。和名ハ次郎坊延胡索ノ意ニシテ延胡索ハ此類ノ漢名ナリ、之レヲ次郎坊ト名ケシ所以ハ伊勢ニテすみれヲ太郎坊ト呼ビ此種ヲ次郎坊ト稱シ小兒其花ヲ互ニ勾引シテ以テ勝負ヲ決スルコトアリ、乃チ其名ニ基キテ之レヲ次郎坊延胡索ト爲セシナリ、世人往々之レヲびっちり又ハやぶえんごさくト云フハ非ナリ。

第1574圖



けし科

やぶえんごさく

一名　びっちり・やまえんごさく

Corydalis remota *Fisch.* var. genuina *Maxim.*

山野ニ生ズル柔軟ナル多年生草本。地下ニ直徑1cm許アル球狀ノ一塊莖ヲ有シ、其塊莖ヨリ纖細ナル一莖ヲ生ジテ地上ニ出デ高サ凡17cm內外ニ達シ、地下ニテハ塊莖ヨリ凡5cm許離レテ卵狀披針形長サ1.8cm許ノ一鱗片アリ。葉ハ有柄ニシテ二回分裂シ、最終裂片ハ卵形或ハ楕圓狀卵形ヲ呈シ、下面粉白色ヲ呈ス。晚春、總狀花序ヲ成シテ五-十箇ノ淡紅紫色花ヲ着ク。苞ハ菱狀卵形ニシテ先端三-五裂シテ指狀ヲ成ス。花冠ハ一方脣狀ニ開口シ、一方眞直ニ或ハ多少彎曲シテ稍長キ距ヲ有ス。一變種ニささばえんごさく（var. lineariloba *Maxim.*）アリ、葉ノ裂片狹長ニシテ線狀長楕圓形ヲ成ス。和名ハ藪延胡索、山延胡索ノ意ニシテ延胡索ハ此類ノ漢名ナリ、びっちりハ花ヲ押潰ス時ノ音ニ基キシ名ナリ。

第1575圖



けし科

むらさきけまん　やぶけまん
じろぼうえんごさく
やぶえんごさく　やまえんごさく

→ さくいん

第1576圖



けし科

えぞえんごさく

Corydalis ambigua *Cham. et Schlecht.* var. amurensis *Maxim.*

我邦東北地方幷ニ北海道ニ生ズル多年生草本。地下ニ徑1.5cm許ノ球形一塊莖ヲ有シ、莖ハ一條塊莖ヨリ出デ其塊莖ヲ距ル5–10cm許上方ニ長卵形ニシテ長サ1.5cm許ノ一鱗片ヲ具ヘ、其腋ヨリ分枝ス。全莖ノ高サ23cm内外、葉ハ葉柄ヲ具ヘ、一、二回分裂シ其最終裂片ハ稍大形ニシテ倒卵形或ハ長橢圓形ヲ成シ時ニ一、二缺刻ヲ有ス。五月頃花軸ヲ頂生シ稍疎ニ碧紫色ノ花ヲ總狀ニ開キ、苞ハ卵狀長橢圓形ニシテ分裂セズ。花冠ハ一方ニ大キク脣形ニ開キ、一方眞直或ハ先端稍彎曲シテ狹圓柱形ノ距ヲ生ズ。六雄蕋アリ兩體ヲ成ス。蒴ハ長橢圓狀線形ナリ。和名ハ蝦夷延胡索ノ意ニシテ延胡索ハ此類ノ漢名ナリ。漢名　延胡索(誤用)

第1577圖



けし科

きけまん

Corydalis platycarpa *Makino.*

海濱附近ノ地ニ生ズル越年生草本。莖・葉壯大ニシテ能ク枝ヲ張出シ、全體帶白綠色ヲ呈シ、折傷スレバ惡臭ヲ放チ厭フベシ。體中敢テ乳液無クシテ只水液アルノミ。葉ハ有柄粗大ニシテ三、四回羽狀ニ分裂シ、各裂片ハ卵狀楔形ニテ深キ缺刻アリ。春日莖上ニ長ク總狀花序ヲ成シテ黃色花ヲ多數ニ開ク。苞ハ小形、長サ花梗ト略同ジク披針形ヲ成ス。花冠ハ長サ15mm許、一方脣狀ニ開キ一方ニ稍短キ鈍頭ノ距ヲ有ス。花中六雄蕋アリ二體ヲ成ス。蒴果ハ太ク長サ3.5cmニ達シ、稍念珠狀ヲ成シ先端細ク尖ル。黑色種子ハ表面粗澁ス。和名ハ黃華鬘ニシテ黃花ヲ開クけまんさうノ意ナリ。漢名　黃堇(誤用)

第1578圖



けし科

やまきけまん

Corydalis japonica *Makino.*

山中ニ生ズル越年生草本。高サ50cmニ達シ、莖ハ分枝多シ。葉ハ葉柄ヲ具ヘ質薄クシテ白色ヲ帶ビ數回羽狀ニ分裂シ、各裂片ハ卵形ニシテ楔狀底ヲ呈シ、先端更ニ三–九裂シ各鈍頭微凹端アリ。六七月頃枝梢上ニ花梗ヲ抽キ大ナル總狀花序ヲ成シテ多數ノ淡黃色小形花ヲ開ク。苞ハ狹披針形或ハ楔狀卵形ニシテ先端往々缺刻ヲ有シ花梗ヨリ長キカ或ハ時ニ短シ。花冠ハ長サ9mm許、一方脣狀ニ開口シ、一方先端屈曲シ稍膨大セル距ヲ有ス。雄蕋六箇、二體ヲ成ス。花後蒴果ハ狹線形長サ2cm許ニ達シ稍旋曲シ、黑色ノ細種子ヲ藏ム。和名ハ山黃華鬘ニシテ此種山地ニ生ズルきけまんナルヲ以テ此ク名ク。

みやまきけまん

Corydalis pallida *Pers.*

山中向陽ノ地或ハ時ニ陰地ニ生ズル越年生草本ニシテ全草大形ナラズ。葉ハ葉柄ヲ有シ稍粉白色ヲ帶ブル綠色ニシテ紫褐色ヲ呈スルヲ常トス、而シテ再羽狀全裂ヲ成シ、最終裂片ハ卵形、各更ニ一二回羽狀深裂シ各線狀長橢圓形ナリ。一株多數ノ莖ヲ生ジ、四月頃各枝梢ニ總狀花序ヲ成シテ少數ノ黃色稍大形花ヲ開ク。苞ハ披針狀卵形或ハ卵形ニシテ先端尖リ、時ニ深ク齒緣ヲ成ス。花冠ハ長サ17mm許、一方大キク脣狀ニ開キ、一方稍膨大セル鈍頭ノ距ヲ成ス。六雄蕋ヲ容レ二體ヲ成ス。花後蒴ハ3cmニ達シ細ク線狀ヲ成シ念珠狀ヲ呈ス。和名ハ深山黃華鬘ニシテ深山ニ生ズルきけまんノ意ナリ。

第1579圖



けし科

こまくさ

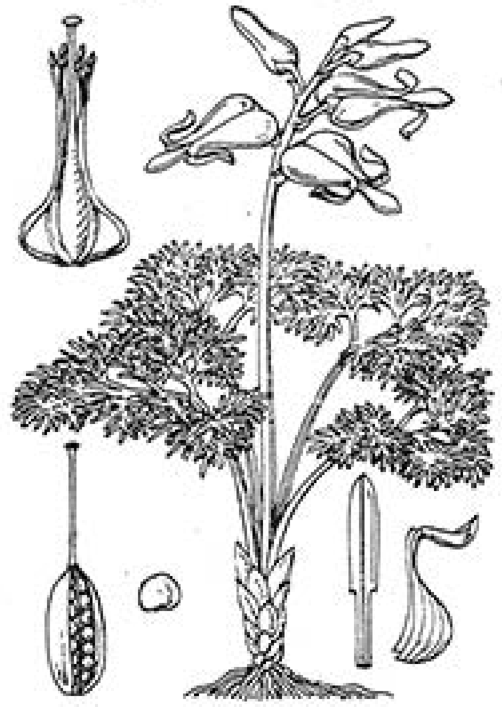
一名　おこまぐさ

Dicentra peregrina *Makino* var. pusilla *Makino.*

(=D. pusilla *Sieb. et Zucc.*)

高山地帶石礫ノ間ニ生ズル多年生草本。高サ8–13cm許アリ。根ハ鬚狀。葉ハ長柄ヲ有シテ根生シ、多數ニ細裂シ、最終裂片ハ線狀長橢圓形ニシテ先端尖ル。全體平滑ニシテ稍厚質、軟弱ニシテ白色ヲ帶ビ異觀ヲ呈ス。七八月頃花莖二三ヲ抽キ稍垂下シテ一乃至五六箇ノ紅紫色美花ヲ開ク。萼二片、卵形、長サ2mm許アリ。花冠ノ外部二瓣ハ下部嚢狀ヲ成シ、前端反轉シ、長サ1.3cm内外、内部二瓣ハ下部狹小ニシテ互ニ合着シテ前方ニ斗出シ、其長サ1.8cm許アリ。雄蕋六箇、三箇宛其中央ニ近ク合着シ、外瓣ニ對立ス、三箇中、中央雄蕋ハ彎曲シテ外瓣嚢部ニ入ル。花柱一箇、長サ1cm許、子房ハ圓柱狀約8mm。蒴果ハ長橢圓形ニテ多數小種子ヲ藏シ二裂ス。信州御嶽ニテハおこまぐさト稱シ山ニ賽スル者其乾草ヲ受ケテ之レヲ信仰シ携ヘ歸ル。

第1580圖



けし科

けまんさう(荷包牡丹)

一名　たいつりさう・やうらくぼたん・ふぢぼたん

Dicentra spectabilis *DC.*

(=Dielytra spectabilis *Don.*)

往時支那ヨリ渡來シ今庭園ニ栽培シテ觀賞セラルル支那原產ノ多年生草本。莖ハ高サ凡60cmニ達シ全體帶白綠色ヲ呈ス。葉ハ大ニシテ葉柄ヲ具ヘ羽狀ニ分裂シ、最終裂片ハ倒卵狀楔形長サ4–7cm許、銳頭粗齒又ハ小裂片ヲ成ス。四月頃一方ニ稍傾斜セル總狀花序ヲ成シ連々トシテ有梗ノ淡紅花ヲ下垂シ頗ル優美ナリ。萼二片ハ披針狀長橢圓形鈍頭、長サ6mm許、早落性ナリ。花瓣ハ四片相集リテ平扁ナル心臟形體ヲ呈ス。外瓣二片ハ長サ2cm許、下部ハ廣キ嚢狀距ヲ成シ先端ハ狹小ト成リテ外方ニ彎曲ス。内瓣二片ハ狹長ニシテ合着シ冠狀突起ヲ成シ、長サ2.5cm許。六雄蕋ハ兩體ヲ成シ花絲ノ大部分ハ大ニシテ彎曲ス。一雌蕋アリ。和名ハ華鬘草ニシテ其花形ニ基キシ稱ナリ、又鯛釣草・瓔珞牡丹・藤牡丹ハ花狀或ハ花色ニ由リシ名ナリ。

第1581圖



けし科

第 1582 圖



けし科

けし (罌子粟・罌粟)

Papaver somniferum *L.*

歐洲東部ノ原産ニシテ舊ク支那ヨリ渡來シ賞花或ハ藥用ノ爲メ園圃ニ栽培スル越年生草本ニシテ高サ1.7m許ニ達シ、莖ハ直立シ通常疎ニ上部ニ分枝ス。葉ハ互生シテ白綠色ヲ呈シ、底部莖ヲ抱ク、長橢圓形或ハ長卵形、長サ3-20cm、上梢ニ至ルニ從ヒ漸次小形ト成ル、邊緣不整ノ缺刻アリ。五月頃莖頂ニ一花ヲ開キ一日花ニシテ蕾ハ下向ス。花色ニハ紅・紫・白・絞等アリ、又八重咲ノ品アリ。萼二片、綠色橢圓狀舟形、長サ1.5cm 內外、早落性ナリ。花瓣ハ四片、大形ニシテ圓形或ハ廣圓形、長サ6cm許、相對スル二箇ハ他ヨリ稍大ナリ。多雄蕋一雌蕋アリテ子房頂ハ平タク、放射狀ノ柱頭アリ。蒴果ハ橢圓形或ハ球形ニシテ長サ4-5cm許アリ、熟スレバ上部ノ小孔ヨリ細種子ヲ放出ス。阿片一名鴉片卽チ阿芙蓉ハ白色品ノ未熟實ヲ傷ケ之レヲ採ル。嫩苗ハ蔬菜トスベシ。和名けしハ蓋シ往時本品ニ芥子ノ字ヲ用ヰシ其音ナラン。漢名ニ御米花或ハ米囊花等ノ異名アリ。

第 1583 圖



けし科

ひなげし(麗春花・虞美人草)

一名　びじんさう

Papaver Rhoeas *L.*

德川時代ニ渡來シ觀賞花トシテ庭園ニ愛植セラルル歐洲原產ノ越年生草本。高サ凡50cm內外ニシテ全體ニ粗毛ヲ被ル。莖ハ直立シテ疎ニ分枝ス。葉ハ互生シ羽狀ニ分裂シ、裂片ハ線狀披針形、銳尖頭、邊緣齒牙緣ヲ成ス。萼二片外面ニ粗毛アリ、綠色白緣、橢圓狀舟形ニテ花ノ開クニ從ヒ早ク脫落ス。五月頃各枝先端ニ四花瓣ヲ開キ蕾ハ下向ス。花瓣ハ略圓形又ハ廣圓形ニテ光澤アリ、長サ3-4cm許、相對スル二瓣ハ他ノ二瓣ヨリ大ナリ。深赤色ヲ主トシ花色ハ培養ニ從ヒ種々ニ變化ス。雄蕋ハ多數アリ、中央ニ倒卵形ニシテ其基部狹窄セシ子房アリ長サ 1.3cm許、柱頭ハ放射狀ヲ呈シ子房頂ヲ傘形ニ覆フ。和名雛罌粟又ハ美人草ハ其可憐ナル花容ニ基ヅク。

第 1584 圖



けし科

おにげし

Papaver orientale *L.*

明治年間渡來シ庭園ニ栽培セラルル觀賞多年生草本ニシテ元來地中海地方ヨリぺるしあ邊ノ原產ナリ。高サ 1m餘ニ達シ、莖ハ直立シ、莖・葉共ニ剛粗毛散布ス。葉ハ互生シテ羽狀ニ分裂シ、裂片ハ線狀長橢圓形、邊緣大鋸齒アリ、根生葉ハ長柄ヲ有シ、上葉ハ長サ 20-30cm許アリ。五月頃莖頂ニ深赤色ノ大ナル四瓣或ハ六瓣ノ美花ヲ開ク。萼ハ二片或ハ三片ニシテ外面ニハ稍密ニ粗毛ヲ生ズ。花瓣ハ廣倒卵形、長サ 10cm內外、底部狹ク、下部ニ黑斑アリ。花中多雄蕋、一雌蕋アリ。蒴果ハ稍球形ヲ呈シ、無毛。柱頭ハ星狀ニシテ稍小形、各分枝ハ鈍頭ナリ。本種ニ酷似セル者ニはかまおにげし(袴鬼罌粟)アリ、花下ニ綠色ノ葉狀苞ヲ有シ學名ヲ P. bracteatum *Lindl.*(=P. orientale *L.* var. bracteatum *Ledeb.*) ト云フ。和名鬼罌粟ハけしニ似テ大形ナルヨリ云フ。

けし
ひなげし
おにげし

第 1585 圖



けし科

あざみげし

Argemone mexicana *L.*

德川末年頃ニ渡來シ觀賞ノ爲メ栽培セラルルめきしこ原產ノ一年生草本。莖ハ直立シテ高サ凡70cm 內外、上方疎ニ分枝シ、莖葉共ニ多數ノ刺ヲ有ス。葉ハ互生シ無柄ニシテ底部ハ莖ヲ抱キ、長サ10-20cm、羽狀ニ尖裂シ、各裂片ハ缺刻或ハ銳鋸齒アリ、鋸齒ノ先端ハ刺ト成ル。葉面ニ白色斑紋アリ。莖並ニ葉ニ黃色ノ汁液アリ。七月ノ候梢上ニ六瓣或ハ四瓣ノ鮮黃色短梗花ヲ開ク。萼ハ二或ハ三片、外面刺毛アリテ先端剛毛狀突起ヲ有シ、早落性ナリ。花瓣ハ倒卵形、長サ3cm許。雄蕋多數アリ。蒴果ハ長サ 3cm許、長橢圓體ニシテ刺ヲ被フリ、柱頭ハ圓盤狀ニシテ五裂ス。和名薊罌粟ハ其葉あざみニ似、其花けしニ似タルヲ以テノ名ナリ。又別種ニ白色ノ品アリ。

第 1586 圖



けし科

たけにぐさ (博落廻)

一名　ちゃんぱぎく

Macleya cordata *R. Br.*

(＝Bocconia cordata *Willd.*)

山野ニ普通ナル直立大形ノ多年生草本。根ハ粗大、柑色。莖ハ粗大ナル中空ノ圓柱形ニシテ高サ1-2mニ達シ、全體殆ンド平滑ナリ。葉ハ有柄互生シ圓キ心臟形ニシテ邊緣雅致アル鈍形ニ淺裂シ裂片ニ齒アリ。裏面ハ白色ヲ呈シ往々短毛アリ。夏日莖頂ニテ分枝シ、多數ノ小花ヲ着ケ大ナル圓錐花序ヲ成ス。花ハ白色時ニ紅色ヲ帶ビ、廣箆形白緣ノ二萼片ヲ有シ其長サ約ソ 1cm、開花ト同時ニ脫落ス。花瓣無シ。多雄蕋、一雌蕋アリ。花後狹長長橢圓形ニシテ鈍頭尖底ノ扁平蒴ヲ結ビ、其長サ2.5cm許アリテ先端ニ花柱ヲ遺存シ細種子ヲ容ル。莖・葉ニ黃褐汁ヲ含ミ有毒植物ノ一ニ算ヘラル。此草ヲ竹ト共ニ煮レバ其竹柔軟ト成ルヲ以テ竹煮草ト云フト謂ヘドモ信ヲ措キ難シ、按ズルニ和名ハ竹似草ノ意ニシテ其中空ナル莖幹ヲ竹ニ擬セシ名ナラン乎、ちゃんぱぎくハ占城菊ノ意ニシテ占城(チャンパン)ハ之レヲ渡來草ト誤想セルニ基キ、菊ハ其葉狀ニ基キシナリ。

第 1587 圖



けし科

やまぶきさう

一名　くさやまぶき

Hylomecon japonicum *Prantl.*

(＝Stylophorum japonicum *Miq.*;
Chelidonium japonicum *Thunb.*)

山野樹下ノ地ニ生ズル柔質ノ多年生草本。莖ノ高サ 30cm 內外、莖・葉黃色液ヲ含ミ、平滑ナレドモ莖ノ上部及ビ葉脈上ニハ稍毛ヲ有ス。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ頭大羽狀複葉ヲ成シ、其長サ30cmニ達シ、小葉ハ五片或ハ七片、圓形或ハ菱狀卵形、時ニ更ニ三-五裂シ、邊緣不整粗鋸齒アリ。莖生葉ハ短柄ニシテ三或ハ五片ノ小葉ヲ有シ各同樣粗鋸齒アリ。四五月頃葉腋ニ鮮黃色ノ四瓣花ヲ開ク。萼二片ハ綠色、尖頭卵形、長サ1.5cm許、早落性ナリ。花瓣ハ圓狀卵形、長サ2.5cm。雄蕋多數ヲ有シ、雌蕋ハ一箇、柱頭二裂ス。蒴ハ狹圓柱形、長サ3cm許アリ。和名山吹草又ハ草山吹ハ其花姿ニ基キテ名ク。

あざみげし
たけにぐさ　ちゃんぱぎく
やまぶきさう　くさやまぶき

→ さくいん

第1588圖



けし科

ほそばやまぶきさう

Hylomecon japonicum *Prantl.* var. lanceolatum *Makino.*
(=Stylophorum lanceolatum *Yatabe.*)

やまぶきさうノ一變種ニシテ山野樹下ノ地ニ生ズル多年生草本。高サ30cm内外アリテ莖ハ直立シ葉ト共ニ軟ナリ。根葉ハ長柄アリ、五乃至七小葉ヲ有シ、各圓形或ハ長楕圓形ナリ。莖葉ハ三乃至五小葉ヲ有シ、小葉ハ無柄、長楕圓狀披針形或ハ線狀披針形ヲ成シ、葉緣ニ規則正シキ細鋸齒ヲ有ス。小葉ノ長サ上方ニテ6–10cm許アリ。四五月頃、花梗ヲ上葉ノ腋ニ生ジ、一乃至四個ノ黃色四瓣花ヲ生ズ。萼ハ二片、綠色ニシテ早落ス。花瓣ハ四片ニシテ略ボ圓形、長サ2cm以上。花後狹圓柱形ニシテ長サ8cmニ達スル蒴ヲ直立ス。

第1589圖



けし科

せりばやまぶきさう

Hylomecon japonicum *Prantl.* var. dissectum *Makino.*
(=Stylophorum japonicum *Miq.* var. dissectum *Franch. et Sav.*)

やまぶきさうノ一變種ニシテ山野樹下ノ地ニ生ズル多年生草本。莖ノ高サ10–30cm許。根葉ハ長柄アリ、頭大羽狀複葉ニシテ小葉ハ五片乃至七片ヲ有ス、各小葉ハ外形菱狀卵形ニテ深ク細裂シテ深缺刻狀ヲ成シ、各裂片ハ先端尖ル。莖葉ハ三乃至五小葉ヲ有シ同樣深ク細裂ス。四五月頃花梗ヲ生ジ黃色四瓣花ヲ生ズ。萼ハ二片、綠色ニシテ早落ス。花瓣ハ略ボ圓形、長サ2cm以上。多雄蕊、一雌蕊ヲ具ヘ、花後狹圓柱形ノ蒴果ヲ直立ス。和名ハ芹葉山吹草ニシテ其分裂セル葉狀ニ基ク。

第1590圖



けし科

くさのわう（白屈菜）

Chelidonium majus *L.*

路傍・林際・石壁間等ニ生ズル越年生草本。主根ハ地中ニ直下スル痩長ナル圓錐狀ニシテ分枝シ柑黃色ヲ呈ス。莖ハ直立シ軟質ニシテ柑黃色液ヲ含ミ、高サ50cm内外ニ達ス。葉ハ互生シ一回或ハ二回羽狀ニ分裂シ裂片ノ先端鈍形、上面綠色、下面粉白色ニシテ微毛ヲ生ズ。初夏ノ候、枝端ニ繖形狀ヲ成シテ數箇黃色ノ四瓣花ヲ開キ、每花長小梗ヲ具フ。萼二片ハ橢圓形、長サ9mm許、外面柔疎毛アリ。花瓣ハ長卵形、長サ12mm許、内ニ多雄蕊一雌蕊ヲ具フ。蒴果ハ狹圓柱形、果柄ト同長ニシテ長サ3.5cmニ達ス。元來有毒植物ノ一ナレドモ又藥用トスベシ。和名ハ草の黃ノ意ニシテ其草黃汁ヲ出ス故ニ云フト謂ヘリ、又丹毒瘡ヲ治スヲ以テ瘡（くさ）の王ナラントモ謂ヒ、又草の王ナラン乎トモ謂ヒ敢テ確タル定說ナシ。

ほそばやまぶきそう
せりばやまぶきそう
くさのおう

第1591圖



けし科

はなびしさう

一名 きんえいくゎ

Eschscholzia californica *Cham.*

明治初年渡來ノ觀賞植物ニシテ北米ノ原產ナリ。元來ハ多年生草本ナレドモ通常一年草ノ觀ヲ成セリ。莖高サ30–50cm許、全體白色ヲ帶ビ、互生セル有柄葉ハ絲狀ニ細裂シテ柔質ナリ。夏日、叢生葉中ヨリ花梗ヲ抽キ梗頂ニ一黃花ヲ開ク。花托ハ漏斗狀ヲ成シ徑4mm許アリ。萼ハ二片ニシテ廣橢圓形、帽狀ヲ成シテ長サ2cm許、開花ノ際脫落ス。花瓣ハ四箇、扇形ニシテ光澤アリ、日光ヲ受ケテ開花ス。花中多雄蕊一雌蕊ヲ有ス。雄蕊ハ花絲短ク、葯長シ。花柱ハ不同ニ四裂ス。花後長形ノ蒴果ヲ結ビ、其長サ8cm許、全長ニ亙リ二裂シテ黑色粒狀ノ種子ヲ散布ス。和名花菱草ハ花形花菱紋ニ似タルヨリ云ヒ、金英花ハ亦其黃花ニ基キシ名ナリ。

第1592圖



けし科

をさばぐさ

Pteridophyllum racemosum *Sieb. et Zucc.*

深山樹下ノ陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ短厚ナル地下莖ヲ具ヘ鬚根ヲ出セリ。葉ハ多數根生シテ叢生シ長サ6–15cmニ達シ、鈍頭倒披針形ニシテ葉上粗毛散生シ多數規正ニ羽狀深裂シ、各裂片ハ線狀長橢圓形鈍頭ニシテ上部不顯著ナル小鋸齒アリ、底部不同形ニシテ前方ノ基部ニ小耳片アリテ二–三齒ヲ成シ每齒端鬚狀ヲ呈ス、下部小葉ハ漸次微小ト成リ遂ニ消失ス。葉柄基部ニハ鱗片狀體アリ。夏日20cm内外ノ花莖ヲ抽出シ、總狀花序ヲ成シテ疎ニ且稍點頭セル白色四瓣ノ有梗花ヲ開ク。苞ハ小形。小花梗ハ纖弱。萼二片、橢圓形、長サ2mm許。花瓣ハ長橢圓形、長サ6mm。雄蕊四個アリテ花瓣ト互生ス。子房ハ扁圓形、花柱ハ絲狀ニシテ柱頭ハ二耳裂ス。花後球狀ノ蒴ヲ結ビ熟スレバ二裂シ、稍長形ノ種子二個或ハ四個ヲ出ス。和名筬葉草ハ其櫛齒狀ヲ呈セル葉狀ニ基キテ呼ビシナリ。

第1593圖



くすのき科

げっけいじゅ

一名 ろーれる

Laurus nobilis *L.*

明治三十八年頃ニ渡來シ今ハ諸處ニ栽植セラルル南歐原產ノ常綠樹ニシテ高サ12m許ニ及ビ多枝繁葉、小枝ハ綠色ナリ。葉ハ互生シ、長橢圓形ニシテ長サ8cm内外、全邊、波狀ヲ成シ、平滑、革質、深綠色ニシテ葉ヲ損傷セバ一種ノ清香ヲ放ツ。雌雄異株ニシテ春日葉腋ニ黃色ノ小花ヲ攢簇ス。嫩蕾ハ球形ヲ成セル總苞ノ中ニ閉在ス。花被ハ四深裂シ裂片ハ倒卵形ヲ成シ、雄蕊ハ八–十四箇普通十二箇、花柱ハ短ク柱頭ハ稍頭狀ヲ成ス。果實ハ橢圓狀球形ニシテ十月頃暗紫色ニ熟ス。葉ハ香料トシテ頭髮用「ベーラム」ノ原料ヲ供給シ又料理ニ用フ。歐洲ニ在テハ古來此枝葉ノ環ヲ戰勝或ハ「オリンピ ・」競技ノ名譽表象トス。此樹ニ冠セシ月桂樹ナル英稱ハ元來支那ノ月桂樹ニ基クト雖モ其實物ハ固ヨリ異ナリ、而シテ此ろーれる（Laurel. 正シク云ヘバ Noble Laurel 或ハ Victor's Laurel）ヲ始メテ月桂樹ト譯セシハ英華字典ナラン、ベー（Bay. 正シク云ヘバ Sweet Bay）ハ本品ノ俗名ナリ。

はなびしそう きんえいか
おさばぐさ
げっけいじゅ ろーれる

第 1594 圖

くすのき科



しろもじ

一名　あかぢしゃ

Parabenzoin trilobum *Nakai.*

(＝Lindera triloba *Blume.*)

我邦中部以南諸州ノ山中ニ見ル落葉灌木。幹ノ高サ4m内外。葉ハ有柄互生シ淡綠色ニシテ質薄ク、廣倒卵形ニシテ三裂シ、長サ10cm内外、裂片ハ長橢圓形ニシテ全邊、漸尖頭、葉裏時ニ短毛アリ。春日葉ニ先チテ鱗狀總苞片ノ中ヨリ繖形花序ヲ成シテ黃色小花ヲ開ク。花梗ニハ毛茸アリ。雌雄異株。花被ハ六深裂、裂片ノ長サ2.5mm許アリ。九雄蕋ヲ藏シ外輪六箇花蓋片ニ對立シ内輪三箇アリ。雌花ニテハ外輪者ハ角狀ニ内輪者ハ腺狀ニ變化シ、中央ニ雌蕋一箇アリ。果實ハ秋末黃色ニ成熟シテ肥厚セル果柄ニヨリ下向ス、大形球狀ニシテ徑1.3cm許アリ、自ラ不規則ニ開裂シテ大形種子ヲ露出ス。和名白もじハ黑もじニ對シテ云フ、又赤ぢしゃモ白ぢしゃ(だんかうばい)ニ對シテ云フ。

第 1595 圖

くすのき科



あぶらちゃん

一名　むらだち•づさ

Parabenzoin praecox *Nakai.*

(＝Lindera praecox *Blume.*)

多枝繁葉ノ落葉灌木ニシテ山地ニ生ズ。高サ4m内外ニ達シ、樹皮灰褐色ヲ呈ス。葉ハ互生シ卵形或ハ橢圓形ニシテ先端漸尖シ全緣ニシテ底部楔形ヲ呈シ瘦細ナル葉柄ヲ有シ、全長4-7cm内外アリテ平滑ナリ。早春葉ニ先チテ淡黃色ノ小花ヲ有柄ノ小繖形花序ニ生ジ初メ蕾時ハ總苞鱗片ニ包マル、花序ハ小枝本ニ二箇ヅツ出デ前年既ニ早ク枝上ニ現出ス。花梗ニハ疎ニ毛アリ。雌雄異株。萼ハ深ク六裂シ長サ2mm許。雄蕋ハ九箇、内輪生三箇外輪生六箇アリ。雌花ニ在テハ外輪生ハ小角體ト成リ内輪生ハ腺體ト成ル、一雌蕋アリ。果實ハ秋末帶黃色ニ熟シ、球形ニシテ直徑14mm許ノ大形果ヲ成シ、後チ果皮不規則ニ開裂シ大ナル種子ヲ露出ス。此實ヨリ油ヲ搾ルベク、又油多キヲ以テ燃エ易シ。和名ハ此果實幷ニ樹皮ニ油多ク能ク燃燒スルヲ以テ油幷ニちゃん(瀝青)ヲ合セテ名ト爲セシナラン、むらだちハ群立ニテ其樹枝ノ多數ナル形容名、づさハ又ぢしゃトモ云フ其意分明ナラズ。

第 1596 圖

くすのき科



くろもじ

Benzoin umbellatum *Rehd.*

(＝Lindera umbellata *Thunb.*)

山地ニ多ク生ズル落葉灌木。高サ2-3m許ニシテ枝多ク、幹ハ直立シ又時ニ斜上ス、樹皮ハ平滑ニシテ元來綠色ナレドモ通常黑斑之レヲ覆フヲ見ル。葉ハ枝上ニ互生シテ葉柄ヲ具ヘ狹橢圓形ニシテ兩端尖リ、長サ5-9cm許、全邊ニシテ質薄ク下面ハ帶白色ニシテ時ニ平臥セル軟毛ヲ疎布ス。春日、葉ニ先チ或ハ新葉ト共ニ淡黃色或ハ淡黃綠色ノ小花ヲ開キ葉腋ニ三々五々繖形花序ヲ成シテ群リ生ジ花梗ハ軟毛ヲ被ル。雌雄異株ニシテ雄花ハ雌花ニ比スレバ微シク大ニシテ數多シ。花被ハ六深裂シテ各片橢圓形、長サ2-3mm許。雄蕋ハ九箇。花後雌木ニ在テハ小球實ヲ結ビ十月頃黑熟シテ漿果ヲ成ス。樹皮ニ佳香アルヲ以テ小楊枝ヲ作ルニ賞用シ、又樹皮ノ油ヲ香水ノ原料トス。和名ハ蓋シ黑文字ノ意ニシテ按ズルニ其樹皮上ニ攤布セル廣狹ノ黑斑ヲ文字ニ擬セシニ由ルナラン乎ト思ヘル。『大言海』ニ「皮ツキニ削ル故ノ名ナリ」トアルハ果シテ眞乎。漢名　釣樟(誤用)

しろもじ　あかじしゃ
あぶらちゃん　むらだち　ずさ　じしゃ
くろもじ

→ さくいん

第 1597 圖

くすのき科



うこんばな

一名　だんかうばい•しろぢしゃ

Benzoin obtusilobum *O. Kuntze.*

(＝Lindera obtusiloba *Blume.*)

諸州ノ山地ニ生ズル落葉小樹ニシテ高サ3m内外アリ。枝ハ粗ナリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、廣橢圓形或ハ圓狀卵形ニシテ質稍厚ク長サ10cm内外、通常淺ク三裂シ各裂片ハ先端通常鈍頭ヲ呈シ全邊ナリ、枝本ノ者ハ往々不裂ノ卵形ヲ呈スルコトアリ、裏面ニ淡褐色ノ長毛茸ヲ有シ樹ニ由テ濃淡アリ。早春二三月ノ候葉ニ先チ或ハ殆ンド同時ニ軟毛アル鱗狀總苞片ノ中ヨリ黃色ノ小花ヲ繖形樣花序ヲ成シテ密開シ、小梗ハ絹毛アリ。雌雄異株。花被ハ六深裂シ、各裂片ハ長サ2.5mm許、九雄蕋一雌蕋ヲ有ス。花後ニ果柄ハ長サ2cmニ及ビテ稍肥厚シ、漿果ハ小球狀ヲ呈シ直徑8mm許ニシテ赤熟ス。和名ハ鬱金花ニシテ其黃花ニ基キシ稱ナリ、檀香梅ハ元來蠟梅ノ一品ニ對スル漢名ナルヲ本種ニ轉用セシモノナラン、白ぢしゃハ赤ぢしゃ(しろもじ)ニ對セル名ナリ。

第 1598 圖

くすのき科



かなくぎのき

Benzoin erythrocarpum *Rehd.*

(＝Lindera erythrocarpa *Makino*; L. Thunbergii *Makino.*)

中•南日本諸州ノ山地ニ生ズル落葉小喬木。高サ凡5m内外アリ、樹幹直立シテ分枝シ、樹皮ハ黃白色ヲ帶ビ老木ニテハ小片ト成リテ剝落ス。葉ハ互生シ、帶赤色ノ短柄ヲ有シ、倒披針形全緣ニシテ鈍頭、裏面稍白色ヲ帶ビ、嫩キ時葉裏幷ニ葉脈ニ沿テ毛多シ。晩春、舊枝梢上ノ新枝葉腋ニ繖形花序ヲ成シテ有梗ノ淡黃色小花十數箇ヲ開ク。繖形花序ハ6-8mm許ノ總梗ヲ有シ、初メ鱗形葉ニ包マレテ球形ヲ呈ス。雌雄異株ナリ。萼ハ六裂シ、各裂片ハ橢圓形ニシテ長サ2mm餘、雄蕋九箇、外輪生六、内輪生三、内輪生三雄蕋ハ下部ニ各二箇宛ノ小腺體ヲ有ス。雌花ニ於テハ球卵形花柱ハ先端稍擴ガル。小花梗ハ12mm、稍柔毛ヲ帶ブ。漿果ハ球狀、直徑6mm許、十月頃赤色ニ熟ス。和名ハ鐵釘の樹ノ意ナランモ何ノ爲メニ斯ク名ケシ乎不明ナリ、而シテ材質ハ堅緻ナラズ。

第 1599 圖

くすのき科



やまかうばし

Benzoin glaucum *Sieb.*

(＝Lindera glauca *Blume.*)

諸州ノ山地ニ生ズル落葉灌木。高サ5mニ達シ、幹直立シテ分枝シ樹皮茶灰色ヲ呈シ、枝椏剛脆質ナリ。葉ハ有柄互生シ、長橢圓形或ハ長橢圓狀倒卵形ニシテ兩端尖リ、裏面綠白色ニシテ軟毛ヲ帶ブ。春期新芽ト共ニ其腋ニ有柄繖形花序ヲ成シテ淡黃綠色ノ數小花ヲ簇開ス。雌雄異株ナリ。花被ハ六裂、花被片ハ橢圓形長サ1.5mm許。雄蕋九箇、外輪六箇内輪三箇アリ、内輪雄蕋ハ各腺體二箇宛ヲ有ス。花梗ハ5mm許、軟毛ヲ帶ブ。十月頃果實成熟シテ黑色ヲ呈シ其直徑7mm許、多少辛味アリ。冬期モ尙依然トシテ枯葉ヲ枝上ニ着ケ明春ニ至テ漸ク落ツル殊態アリ。和名ハ山香しノ意ナラン、卽チ其枝ヲ折レバ多少香氣アリ故ニ此ク稱スルナラント思フ。漢名　山胡椒(誤用)

だんこうばい　うこんばな　しろじしゃ
かなくぎのき
やまこうばし

第１６００圖

くすのき科



てんだいうやく (烏藥)

Benzoin strychnifolium *O. Kuntze.*
(=Lindera strychnifolia *Sieb. et Zucc.*)

往時享保年間ニ支那原産ノ者ヲ移植培養セル常綠灌木ナレドモ今ハ九州竝ニ紀州和州駿州ニ野生アリ。高サ約3mニ達ス。葉ハ薄キ革質廣橢圓形、細キ漸尖頭ヲ有シ、三主脈顯著ニシテ表面綠色、背面白色ナリ。嫩葉ハ密ニ長柔毛ヲ被ルモ後チ全ク平滑ト成ル。根ハ特ニ長形塊ヲ成シテ其形くさすぎかづらノ根ニ似タリ、而シテ暗褐色ヲ呈シ木質ナリ。花芽ハ初メ葉腋上ニ鱗狀苞ヲ被リ、三四月頃其中ヨリ淡黃色小花ヲ簇開ス。花被ハ六深裂シ、各片ハ廣橢圓形長サ2mm。花梗ハ長サ5mm、密ニ短毛ヲ被ル。雄花ハ九雄蕋、雌花ハ一雌蕋ヲ有シ、雌雄異株ナリ。果實ハ初メ綠色、後チ赤褐色ヲ帶ビ次デ黑熟シ橢圓形ヲ呈シ長サ1cm許アリ。根ヲ藥用ニ供ス。和名ハ烏藥ノ名品天台烏藥ノ晉ナリ、而シテ元來ハ天台烏藥ナル漢名ハ無ク是レハ支那ノ天台山ヨリ出ル烏藥ヲ我邦ノ本草學者ガ天台烏藥ト呼ビシニ過ギザルナリ。

第１６０１圖

くすのき科



こがのき

一名　かごのき・かごがし・かのこが

Actinodaphne lancifolia *Meissn.*

暖地ニ生ズル常綠ノ大喬木。高サ15m内外。幹ハ樹皮平滑ニシテ淡紫黑色ヲ呈スレドモ圓形ノ薄片ト成リテ點々脫落シ、其痕跡白クシテ鹿ノ子模樣ト成ル。故ニ鹿子の木ノ一名アリ。葉ハ有柄互生、倒披針狀長橢圓形ニシテ長サ5-10cm、革質、鋭尖頭ニシテ鈍端、表面ハ暗綠色ヲ呈シテ滑澤ナレド裏面ハ稍灰白色ヲ呈シ微細ノ毛ヲ密布ス。夏日葉腋ニ密集セル繖形樣花序ヲ出ダス。花序ハ外部ニ鱗片有リテ之レヲ蔽フ。雌雄異株ナリ。總苞片ハ黃色ニシテ花瓣ノ如シ。花被ハ六裂、不顯著。雄花ニハ雄蕋九箇、最内ノ三箇ニノミ腺體アリ、葯ハ四室皆内向瓣開ス。漿果ハ球形、徑1cmニ充タズ。冬ヲ超エテ翌夏紅熟ス。果梗ハ太ク且ツ短シ。和名こがのきノ意不明、かごのきハ上ニ說キシ如シ、かごがしハ鹿子樫、かのこがハ鹿のこが乎。漢名　六駮(誤用)

第１６０２圖

くすのき科



ばりばりのき

一名　あをがし・あをかごのき

Actinodaphne acuminata *Meissn.*

暖地ノ山地ニ生ズル常綠喬木、高サ5-13m。枝椏ハ太クシテ疎且ツ平滑ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ長大ナル披針形ニシテ長サ20cm内外、薄キ革質ヲ呈シ長尾漸尖頭鋭尖底ヲ成シ無毛ニシテ表面濃綠色ヲ呈シ平坦ニシテ滑澤、裏面ハ多少粉白ヲ呈ス。老葉ハ多ク下垂ス。秋ニ入リテ花ハ葉腋ノ短軸上ニ密集シテ小球狀ヲ成シ外部ハ鱗片ニテ包マル。雌雄異株。花色ハ淡黃綠。雄花ニテハ雄蕋九箇、雌花ニテハ線狀ノ假雄蕋九箇トナレドモ共ニ内輪ノ三箇ニハ下部兩側ニ腺體ヲ有ス。漿果ハ橢圓形、長サ1.5cm、平滑無毛冬ヲ超エテ後黑熟ス。和名ばりばりのきハ硬質ノ葉ノ相觸ルル音ニ基キシ稱ナラン。

てんだいうやく　うやく
こがのき　かごのき　かごがし　かのこが
ばりばりのき　あおがし　あおかごのき

→ さくいん

しろだも

一名　しろたぶ・たまがら

Litsea glauca *Sieb.*
(＝Neolitsea Sieboldii *Nakai.*)

暖地性ノ常綠喬木ニシテ山地或ハ平地ニ生ジ幹ノ高サ10mニ達ス。小枝ハ綠色圓柱形ニシテ無毛。葉ハ有柄互生シテ革質、橢圓形全緣ニシテ兩端尖リ、表面綠色裏面ハ白色ヲ呈シ三條ノ主脈アリ、長サ葉柄ト共ニ15cm内外アリ。嫩葉ハ下垂シ黃褐色ヲ帶ビタル毛ヲ密布スルモ後チ平滑ト成ル。秋末枝梢葉腋ニ黃褐色ノ小花ヲ簇開ス。雌雄異株ナリ。萼ハ淺キ鐘形ヲ成シテ深ク四裂シ、各裂片ハ廣卵形ヲ成シ長サ2.5mm許。雄蕋ハ八箇、四裂葯胞ヲ成ス。雌花ニテハ花柱ハ棍棒狀、柱頭ハ扁平ナリ。果實ハ翌年ノ秋ニ赤熟シ橢圓形ヲ呈シテ果皮平滑ナリ、稀ニ黃實ノ者アリ(きみのしろだも)、長サ約ソ15mm許。果柄ハ稍肥厚シ長サ約ソ12mmアリ。和名白だもハ葉裏白色ナルヲ以テ謂フナラン、だもハたぶト同ジク此等一類ノ總稱ナルベシト雖モ其意ハ不明ナリ。

第１６０３圖

くすのき科



いぬがし

Litsea aciculata *Blume.*
(＝Neolitsea aciculata *Koidz.*)

我邦中部以西諸州ノ山地ニ生ズル常綠小喬木。幹ハ高サ4m許ニ達ス。葉ハ有柄互生シ、長橢圓形全邊ニシテ兩端尖リ、薄キ革質ニシテ表面綠色光澤アリ裏面帶白色ヲ呈シ三條ノ主脈明カナリ。葉ノ長サ短柄ト共ニ10cm内外。嫩葉ハ平滑ニシテ毛無シ。三月頃葉腋及ビ小枝ノ下部ニ赤色ノ小花ヲ攅簇ス。雌雄異株ナリ。花被ハ四深裂シ、裂片ハ廣橢圓形、長サ3mm許。雄蕋ハ十八箇、六箇宛三輪ニ配列ス。雌花ハ長花柱ヲ具ヘ細毛ヲ有ス。十月頃ニ黑紫色橢圓形ノ漿果ヲ結ブ。和名犬樫ハかしニ似テ其眞物ニ非ザルヲ以テ斯ク云フ。

第１６０４圖

くすのき科



はまびは

一名　けいじゅ・しゃくなんしょ

Litsea japonica *Mirb.*

暖地諸州ノ瀕海地林中ニ生ズル常綠喬木。高サ7m許ニ達シ樹皮ハ濃褐色ヲ呈ス。葉ハ樹上ニ繁ク、有柄ニシテ互生シ、長橢圓形ニシテ厚キ革質ヲ呈シしゃくなげ葉ノ態アリ、長サ10-15cm、鈍頭鋭底、表面ハ暗綠色ニシテ著シク平坦且ツ滑カナレドモ裏面ニハ褐色ノ氈毛ヲ密布シ、葉緣ハ全邊ニシテ多少裏面ニ曲リ狹緣ヲ呈ス。十月ノ候葉腋ニ二三ノ黃白色花ヨリ成ル小球狀ノ花序ヲ短柄上ニ繖形ニ着ケ、絹毛ヲ被リ、總苞ハ三、四片アリテ外面ニ褐毛アリ。雌雄異株。花被ハ淡綠色ニシテ六深裂ス。雄蕋ハ九本アリテ花被ヨリ超出ス。葯室ハ圓ク、二瓣ヲ以テ開ク。漿果ハ橢圓形ニシテ翌年ニ入リテ碧紫色ニ熟ス。和名濱枇杷ハ此樹海濱地ニ生ジ其葉びはニ似タルヨリ云フ、けいじゅハ桂樹ナラン、しゃくなんしょハしゃくなん樹ノ意ナラン蓋シ其姿しゃくなげニ類スル故ニ云フナラン。

第１６０５圖

くすのき科



しろだも　しろたぶ　たまがら
いぬがし
はまびわ　けいじゅ　しゃくなんしょ

第 1606 圖

くすのき科



たぶのき

一名　いぬぐす

Machilus Thunbergii *Sieb. et Zucc.*

暖地諸州ノ主トシテ瀕海地方ニ多キ常綠大喬木ニシテ高サ凡13m許ニ達シ、幹ノ直徑1mニ及ブ者アリ。葉ハ有柄互生シ、枝端ニ集リ滑キ、革質ニシテ厚ク稍光澤アリ、長倒卵形或ハ長橢圓形ニシテ先端稍凸頭ヲ呈シ下部狹窄シ、全邊ニシテ裏面多少白色ヲ帶ブ。五六月頃圓錐花序ヲ新葉ト共ニ出シ多數ノ花ヲ群開シ、花穗ノ腰部ニハ大形ノ芽鱗ヲ具フ。花ハ兩全花ニシテ黃綠色ヲ呈シ、花梗約 1cm許アリ。花被片ハ內方三箇外方三箇宛アリ、線狀橢圓形ニシテ長サ5mm許。一雌蕋十二雄蕋アリ、雄蕋ハ四輪列シ、最內ノ三箇ハ假雄蕋ヲ成ス。漿果ハ球形ニシテ直徑 1cm內外、初秋黑紫色ヲ呈シテ成熟シ、果梗ハ赤色ヲ帶ブ。材質ハ稍堅硬ニシテ多少くす材ニ類似ス、たまぐすト稱スル者ハ老樹ノ木理卷雲紋ヲ呈スルヲ謂ヒ之レヲ貴ブ。和名たぶの木ノたぶハ其意不明、犬樟ハくすニ似テくすニ非ズ而シテ其材質劣ル故云フ。 漢名 楠木(誤用)

第 1607 圖

くすのき科



ほそばたぶ

一名　あをがし

Machilus japonica *Sieb. et Zucc.*

南方諸州ノ山地ニ生ズル常綠喬木ニシテ幹高サ凡13mニ達シ直徑70cmニ及ブ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、狹長長橢圓形或ハ披針形ニシテ先端銳尖シ、全邊ニシテ薄キ革質ヲ呈ス。長サ12-20cm許アリ。初夏ノ候枝端ニ新葉ト共ニ稍粗ナル圓錐花序ヲ出シ淡黃綠色ノ小花ヲ綴ル。花ニ小梗アリ。花被ハ六深裂、三片宛內外二輪ヲ成ス。花被片ハ長橢圓形、長サ5mm許、短毛ヲ帶ブ。九雄蕋一雌蕋ヲ有シ、雄蕋ハ三輪列ヲ成ス。花梗ハ長サ6mm許。八月頃果實成熟シテ球形綠黑色ヲ呈シ、直徑9mm許アリ、其基部ニ花蓋片ヲ殘存ス。和名あをがしハ青樫ニシテ綠色がしノ意ナリ、此名ハ元來ばりばりのきノ一名ナレバ重複ヲ恐レ之レヲ本種ノ正名ト爲ルコトヲ避ケタリ。

第 1608 圖

くすのき科



くすのき (樟)

一名　くす

Cinnamomum Camphora *Sieb.*

暖地諸州ニ自生多キ常綠喬木ニシテ又處々ニ栽植セラレ往々極メテ大樹ト成リ多數ノ年所ヲ經ルヲ見ル。幹高サ20m以上ニ達シ直徑2mニ及ブ者アリ。葉ハ互生シ、卵形ニシテ先端稍長ク尖リ全緣ニシテ長キ葉柄ヲ有シ、長サ葉柄ト共ニ8cm內外、革質ニシテ表面光澤ヲ有ス。稍三行脈ヲ成ス。五月頃稍繖形狀ヲ呈スル圓錐花序ヲ成シテ初メ白色後チ帶黃色ヲ呈スル小花ヲ開ク。花被ハ廣鐘形ヲ成シテ六裂シ、各裂片ハ廣橢圓形ヲ成シ三箇宛內外二列ヲ成シ、雌蕋一箇雄蕋十二箇アリ、雄蕋ハ內外四輪ヲ成シ、最內輪ハ假雄蕋ヲ成ス。十一月ニ至リ凡8mm徑ノ球形果ヲ結ビテ黑熟シ、果皮內ニ圓キ一種子ヲ容ル。全體ニ佳香アリテ材ヲ用ヰ種々ノ器具ニ製ス、又樟腦ヲ採リ藥用トス。下總神崎神社庭ニ眞正ノなんじゃもんじゃアリ卽チ此くすのきニ外ナラズ、而シテ他處ノなんじゃもんじゃハ皆僞品ナリ。和名ハ「奇〔くすしき〕ノ義也トイヘリ、ヨク石ニ化シ樟腦ヲ出スモノナレバ名クル成ルベシ」ト『和訓栞』ニ出ヅト雖モ定說タリ得ズ。漢名　楠（誤用、楠ノ眞品ハ日本ニ產セズ）

たぶのき　いぬぐす
ほそばたぶ　あおがし
くすのき　くす

→ さくいん

にくけい

Cinnamomum Loureirii *Nees.*

享保年間支那（交趾支那原產）ヨリ渡來シ爾後內地ニ擴マリ處々ニ栽植セラルルニ至リシ常綠喬木ニシテ高サ8m餘ニ達シ直幹聳立シテ枝ヲ分ツコト多ク葉ヲ着クルコト繁ク小枝ハ綠色ヲ呈シ葉ト共ニ無毛ナリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ卵狀長橢圓形ニテ先端漸次ニ尖リ、長サ葉柄ト共ニ12cm內外、著シキ三行ノ主脈ヲ有ス。夏月小枝ノ葉腋ヨリ長花梗ヲ出シ、聚繖花序ヲ成シテ淡黃綠色ノ小花ヲ開ク。萼ハ短筒形ヲ成シテ六裂シ三片宛內外二輪列ヲ成シ、各裂片ハ略ボ同形、長橢圓形、長サ3.5mm許、短毛ヲ帶ブ。一雌蕋十二雄蕋アリ。雄蕋輪ハ四箇、最內ノ一輪ハ三箇ノ假雄蕋ヨリ成ル。漿果ハ橢圓形ニシテ黑熟シ長サ1.5cm許、一種子アリテ子葉厚シ。根皮ハ辛クシテ香氣ヲ有シ藥用ニ供セラル。和名にくけいハ之レヲ肉桂ト云ヘドモ元來此語ハ此種ノ特名ニ非ズシテ卽チ此類ニ在テ根ニ近キ樹皮ノ最厚部分ヲ指セシ名ナリ、是レニ由テ觀レバ本種ヲにくけいト稱スルハ實ハ非ナレドモ從來ノ慣用ナレバ此ニハ單ニ之レニ從フノミナリ。漢名 桂(慣用)、桂ハ元來本種ノ名ニ非ズシテ其主品ハとんきんにくけい卽チ桂一名牡桂(C. Cassia *Bl.* =C. aromaticum *Nees.*) ナリ、又せいろんにくけい卽チ菌桂(C. zeylanicum *Breyn.*) モ桂ノ別種ナリ。

第 1609 圖

くすのき科



やぶにくけい

一名　まつらにくけい・くすたぶ・こがのき

Cinnamomum japonicum *Sieb.*

我邦中部以南ノ暖地ニ生ジテ殊ニ近海地方ニ多ク又往々人家ノ周圍ニ栽植シアル常綠ノ喬木ニシテ高サ10m許ニ達シ、幹ハ直立シテ分枝シ樹皮ハ暗色ニシテ小枝ハ綠色ヲ呈ス。葉ハ有柄ニシテ對生或ハ互生シ、長橢圓形ニシテ先端尖リ全邊ニシテ革質ヲ呈シ長サ6-10cm許アリ、上面深綠色ニシテ光澤ヲ有シ裏面ハ淡白綠色ヲ呈シ、葉ノ香ヒにくけいニ似テ淡シ。六月、枝梢葉腋ニ長梗ヲ出シテ繖形樣聚繖花序ヲ成シ淡黃色ノ小花ヲ開ク。萼ハ深ク六裂シ、裂片ハ三片宛內外兩輪列ヲ成シ、廣橢圓形ニシテ先端尖リ長サ2.5mm許、外面ニ短毛アリ。一雌蕋十二雄蕋ヲ有シ、雄蕋ハ四輪列ヲ成シ、最內輪ニ假雄蕋ヲ有ス。漿果ハ十一月頃ニ熟シテ黑色橢圓形ヲ呈シ凡1.3cm長アリ、一種子アリテ子葉肥厚ス。和名ハ藪肉桂ノ意、本種ハ肉桂ノ類ニシテ通常林中ニ生ズレバ斯ク云フ、松浦肉桂ハ肥前ノ松浦ニテ本品ノ樹皮ヲ採リ松浦桂心ト稱スルヨリ此名アリ、たぶ・こがノ語原ハ未詳。漢名 天竺桂(誤用)

第 1610 圖

くすのき科



にくづく (肉豆蔻)

舊名　ししづく

Myristica fragrans *Houtt.*

(=M. moschata *Thunb.*; M. officinalis *L. f.*; M. aromatica *Lam.*)

未ダ其生苗我邦ニ來ラズ、元來まれい半島南部ノまらっか邊原產ノ常綠樹ニシテ高サ7-10m許、全體無毛ナリ。幹ハ直立シテ枝椏ハ橫方ニ擴ガリ、小枝ハ綠色ナリ。葉ハ短柄ヲ有シテ互生シ、卵形或ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ全邊ニシテ兩端銳形、長サ12cm內外アリテ質厚ク香氣アリ。夏月枝梢葉腋ニ短梗ヲ出シテ分枝シ花穗葉ヨリ短ク微黃ヲ帶ビタル小白花ヲ開ク。雌雄異株。萼ハ壺狀鐘形ヲ呈シ端正ニシテ三裂シ下部ニ宿存性ノ小苞アリ。雄花ニハ雄蕋九乃至十二箇アリテ互ニ接着シ、花絲ハ上方離在シ下方合一ス。雄花ニハ子房無ク、雌花ニハ一室ノ一子房アリテ花柱ハ極メテ短シ。漿果ハ短小梗アリテ下垂シ洋梨狀球形ニシテ一側ニ縱溝アリ、熟スレバ厚肉質ノ二殼片ニ開裂シ種子ヲ露ハス、長サ凡5cm許アリ。種子ハ果中ニ一顆アリテ其表面ニ著シキ赤色ノ假種皮ヲ被フル。種子中ノ仁卽チ所謂肉豆蔻（なっつめぐ）ハ胚乳ニ皺襞アリテ香氣アリ藥用又ハ香味料ニ供セラル。和名ハ肉豆蔻ノ字音ナリ、ししづくノししハ肉ノ和名ナリ。

第 1611 圖

にくづく科



にっけい
やぶにっけい　まつらにっけい　くすたぶ　こがのき
にくずく　ししずく

第 1612 圖



らふばい科

らふばい（蠟梅）　古名 からうめ

Meratia praecox *Rehd. et Wils.*
（＝Calycanthus praecox *L.*,
Chimonanthus praecox *K. Koch.*）

本品ハ後水尾天皇ノ朝ニ始メテ朝鮮ヨリ來レル支那原産ノ落葉灌木ニシテ觀賞花木トシテ通常人家ニ栽植セラレ高サ2–4m許、幹ハ叢生シテ分枝ス。葉ハ有柄、對生シ、卵形、鋭尖頭、全邊、長サ15cm内外、質稍薄クシテ硬ク葉面糙澁シ、羽狀脈ヲ有ス。一二月ノ候葉ニ先ンジテ馨香アル花ヲ開キ個々枝上ノ節ニ密接下向シテ着生シ花徑凡2cm内外アリ。花被ハ多數ニシテ小形ノ内層片ハ暗紫色、大形ノ中層片ハ黃色、薄クシテ稍光澤アリ、下層ニテハ多數ノ細鱗片ト成ル。五–六雄蕊、葯ハ外向ス。雌蕊ハ多數ニシテ壺狀花托内ニ位シ花托ノ邊緣ニハ不育雄蕊ヲ具フ。子房ハ一室ニシテ一卵子ヲ有シ柱頭ハ單形。花後花托ハ成長增大シテ長卵形ノ僞果ヲ成シ内部ニ一乃至四顆ノ深紫褐色長橢圓形ノ瘦果ヲ容レ、種子ハ無胚乳、子葉ハ葉狀ニシテ卷旋ス。種中ニ在テ花瓣闊ク花容豐カナルヲたうらふばい卽チ漢名檀香梅(var. grandiflora *Rehd. et Wils.*)ト云ヒ、花瓣普通品(var. typica *Makino*)ヨリ稍闊クたうらふばいヨリ稍狹キ者ヲかくわばい卽チ漢名荷花梅(var. intermedia *Makino*)ト云ヒ、花全體黃色ノ者ヲそしんらふばい卽チ漢名素心蠟梅(var. lutea *Makino*)ト云フ。和名ハ蠟梅(臘梅ハ非)ノ字音、唐梅ハ支那ヨリ來リシ梅ノ義ナリ。

第 1613 圖



もくれん科

さねかづら

一名　びなんかづら
古名　さなかづら

Kadsura japonica *Dunal.*
（＝Uvaria japonica *Thunb.*）

諸州ノ山地ニ生ジ又時ニ庭樹トシテ人家ニ栽培セラルル常綠纏繞藤本ナリ。老莖ハ徑凡2cm内外ニ達シ褐色柔軟ナル厚栓皮質ノ外皮ヲ具ヘ、枝條ハ其皮ニ粘液ヲ含ム。葉ハ有柄ニシテ互生シ托葉無ク、長橢圓形ニシテ尖リ疎ニ小齒牙ヲ有シ質軟厚ニシテ表面光澤アリ裏面ハ往々紫色ヲ帶ブ。夏月淡黃白色ノ腋生有梗花ヲ垂下シテ開キ花徑1.5cm許アリ。雌雄別株。花被片ハ九乃至十五箇ニシテ萼花瓣ノ區別不明ナリ。雄蕊幷ニ雌蕊共ニ多數相集リ小球狀ヲ成ス。漿果ハ徑凡5mm許ノ小球形ヲ呈シ膨大シテ頭狀ヲ成セル花托ノ周圍面ニ着生シ秋期花托ト共ニ紅熟ス。和名實葛ハ按ズルニ其果實特ニ美ニシテ著シケレバ云フ、さねトハ實ノ事ナリ、一說ニさねかづらハ古名さなかづらノ音轉ニシテさなかづらハ滑リ葛(なめりかづら)ノ意、其さハ發語たハ滑(なめ)ノなナリト謂ヘリ、美男葛ハ其枝皮ノ粘汁ヲ水ニ浸出シ以テ頭髮ヲ梳ル故云フ。漢名 南五味子(誤用)

第 1614 圖



もくれん科

まつぶさ

一名　うしぶだう

Schizandra nigra *Maxim.*

諸州ノ山地ニ見ル落葉纏繞藤木ニシテ莖ハ長ク伸長シ疎ニ分枝シ切レバ微シク松氣アリ。葉ハ有柄互生シテ托葉ナク、卵形或ハ廣橢圓形ニシテ短ク尖リ葉緣ニ低キ疎齒牙ヲ具ヘ或ハ全邊ニシテ波狀ヲ成シ長サ5–8cm内外、短枝ノ上ニ數葉宛相集ル、質厚軟ニシテ上面綠色下面淡綠色、一變種ニ葉裏帶白色ノ者アリ、之レヲうらじろまつぶさ(var. hypoglauca *Makino*)ト云フ。初夏ノ候、枝上ニ細長ナル花梗ヲ腋生シ淡黃白色ノ小花ヲ垂下ス。雌雄異株ニシテ花ニ雌雄アリ。萼・花瓣ノ區別無ク、九或ハ十片アリテ内方ノ者大形ナリ。雄花ニハ肥厚セル數雄蕊。雌花ニハ多數ノ雌蕊ヲ有シ結實スルニ及ベバ花托ハ著シク延長シ漿果ヲ着ケテ穗狀ヲ成シ下垂ス。漿果ハ秋季ニ成熟シ球形ニシテ藍黑色ヲ呈シ二種子ヲ藏ス。和名ハ松房ニシテ其莖ヲ傷レバ松氣アリ、而シテ其實ハ房ヲ成シテ下垂スル故云フ、牛葡萄ハ其實熟スレバ黑色ヲ呈スルヨリ云フ。

ろうばい　からうめ
さねかずら　びなんかずら　さなかずら
まつぶさ　うしぶどう

→ さくいん

てうせんごみし（五味子）

Schizandra chinensis *Baill.*
（＝Maximowiczia chinensis *Turcz.*）

享保年間ニ朝鮮ヨリ種子ヲ傳ヘシト雖ドモ明治年間我邦ノ山地ニモ亦自生アルヲ知リシ落葉纏繞藤本。莖ハ著シキ長サニハ達セズシテ疎ニ分枝シ褐色ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シ、橢圓形・卵狀橢圓形或ハ卵形ニシテ長サ5–8cm、先端ハ鋭尖形、底部ハ鋭形、邊緣ニハ疎ナル腺狀鋸齒ヲ具フ。厚膜質ニシテ表面ハ淡綠色、脈絡稍陷入スルノ狀アリ。六七月頃、一見葉腋卽チ新條基部ノ鱗片腋ニ黃白花ヲ單生ス。雌雄異株。花ハ細長ナル花梗ヲ有シテ稍下垂シ徑1cm、廣鐘形ヲ呈ス。花被ハ概ネ九片アリテ卵狀橢圓形ナリ。雄花ニハ六雄蕊中央ニ並立シ、雌花ノ雌蕊ハ多數集合シテ圓キ花托上ニ排列ス。果實ト成ルニ及ンデ花托ハ伸長シテ穗狀ヲ呈シ小紅實ヲ着ク。球ニ大小アリテまつぶさノ同大ナルト異ナレリ。和名ハ初メ朝鮮ヨリ來ル故ニ朝鮮五味子ト呼ベリ、五味子トハ其實ノ皮ト肉トハ甘酸、核中ハ辛苦、其全體ニハ鹹味アルヲ以テ云フ。

第 1615 圖



もくれん科

し　き　み

一名 はなのき　古名 さかき(?)

Illicium religiosum *Sieb. et Zucc.*
（＝I. anisatum *L.* pro parte.）

諸州ノ山林中ニ生ズル常綠小喬木ニシテ又通常墓地等ニモ栽植セラルルヲ見ル。幹ハ高サ3–5m許アリテ直立シ稍車輪樣ニ分枝シ葉繁クシテ蔚葱タリ。葉ハ互生シ長橢圓形或ハ倒卵狀廣披針形ニシテ兩端尖リ全邊ニシテ質厚ク平滑ナリ、長サ8cm内外、短柄アリ。葉ヲ傷レバ香氣アリ。四月ノ候小枝上ノ葉腋ヨリ短花梗ヲ出シテ梗端ニ淡黃白色ノ兩全花ヲ開キ花徑凡2.5cmアリ、花瓣ニ微シク紅色ヲ帶ブル者アリ、又花梗ニハ早落性ノ鱗狀苞アリ。花瓣及萼片ハ線狀長橢圓形ニシテ十二片許アリ、雄蕊ハ多數ニシテ花絲ハ肥厚ス。花心ニ輪狀ニ排列セル心皮八乃至十二箇アリ。秋月、其數脊葖星狀ニ排ビ徑2–2.5cm許アリ外部皺質内皮硬質ニシテ核樣ヲ成シ熟スレバ各内縫線ニ沿テ開裂シ滑澤黃色ノ一種子ヲ彈出ス。有毒植物ノ一。生枝ヲ佛前ニ供シ、葉ニテ抹香ヲ製ス。和名しきみハ其果實有毒ナレバ惡しき實ノ意ニテ此ニあノ略セラレタルナリト云フ、一說ニしきみハ臭き實ノ意ヲ示シしハくしノ約ニシテくさ卽チ臭ニ通ズト謂ヘリ、又一說ニ重實卽チしきみノ意ニシテ其實枝上ニ重ゲク着ク故云フナラント謂ヘリ、花の木トハ花ノ代リニ墓前或ハ佛前ニ供スルヨリ云フト謂フ、往古さかきト稱セシハ本種ナリト謂フ說アリ。漢名　莽草(誤用)

第 1616 圖



もくれん科

ゆ り の き

一名　はんてんぼく

Liriodendron tulipifera *L.*

明治初年ニ始メテ渡來シ爾後或ハ觀賞ノ爲メ或ハ街路樹トシテ栽植セラルル落葉喬木ニシテ元來北米ノ原産ナリ。幹ハ直立分枝シテ高大ニ成長シ高サ13m許ニ及ブ。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、先端ハ截形或ハ稍凹端、底部ハ二或ハ四裂シ、淡綠色ヲ呈シ葉質薄クシテ硬ク無毛ニシテ微ニ香氣アリ、長サ15cm内外アリ。托葉ハ大形ニシテ其直上部ノ嫩芽ヲ包擁ス。初夏ノ候ニ及ンデ枝端ニ帶綠黃色ノ大形花ヲ單生シ花徑凡6cmアリ。萼ハ三片アリ、花瓣ハ六片ニシテ長橢圓形ヲ成ス。雄蕊ハ多數ニシテ外向葯ヲ有シ葯ノ部ハ長サ2cmヲ超ユ。心皮ハ多數花托ニ密着シ花後長サ7cmニ達シ熟スレバ相離レテ先端ハ長キ翅ヲ成シ、中ニ一或ハ二種子ヲ藏ス。和名百合の木ハ其屬名幷ニ Tulip-tree ニ基キテ名ク、卽チ其花容ノ相似ヨリ斯ク爲セシナリ、はんてんぼくハ其葉形はおりニ似タル半纏ノ形ニ類スルヨリ云ヘリ。

第 1617 圖



もくれん科

ちょうせんごみし
しきみ　はなのき
ゆりのき　はんてんぼく

第1618圖



もくれん科

をがたまのき
Michelia compressa *Maxim.*

我邦西南温暖諸州ノ山地ニ生ズレドモ又往々人家或ハ神社地等ニ栽植セラルル常綠喬木ナリ。幹ハ直立シテ多ク分枝シ葉頗ル繁密ナリ、高サ16m許ニ達ス。葉ハ互生シ厚革質ニシテ光澤アリ、長楕圓形或ハ長倒卵形或ハ廣倒披針形ニシテ葉柄ハ約1.5cm許、全體8-12cm許アリ。春時葉腋ヨリ粗ナル短梗ヲ出シ一花ヲ生ジ、花徑3cm内外、初メハ短毛アル芽鱗ニテ包マル。萼花瓣各六片アリ、共ニ長倒卵形白色ニシテ其基部ニハ紅紫采アリ。雄蕊ハ花托ノ基部ニ多數着生シ、花托ノ多數心皮着生部トノ間ニ間隔アリ。花托ハ花後伸長肥厚シテ5-10cmニ達シ、各蓇葖ハ開裂シテ大ナル紅色ノ二種子ヲ出ス。和名ハをきたま卽チ招靈ノ轉ニテ之レヲ神前ニ供シ神靈ヲ招禱(をき)奉ル故をがたまト云フト謂ヘリ、又是レをかだま卽チ小香實ニシテをかハ小香卽チ香ヒ、たまハ其實ノ形チ玉ニ似タレバ云フトモ謂ヘリ、又さかきノ眞物ハ此樹ナリトノ說アリ。漢名　黃心樹(誤用)

第1619圖



もくれん科

こ　ぶ　し
古名　やまあららぎ・こぶしはじかみ

Magnolia Kobus *DC.*

諸州ノ山地林中或ハ往々原頭ニ見ル落葉喬木。高サハ8m内外ニ及ビ幹ハ直立シテ多ク分枝シ小枝ハ綠色ニシテ折レバ香氣アリ。葉ハ互生シ廣倒卵形ニシテ狹底或ハ廣楔形底ヲ有シ先端凸頭、下面淡白綠色ヲ帶ビ長サ凡10cm内外、嫩葉ハ有毛。托葉ハ膜質長形ニシテ早落性ナリ。春時新葉ニ先ンジテ開花シ枝上ニ滿ツ。白色大形花ニシテ小枝端ニ一花ヲ着ケ香氣アリ。萼ハ三片、披針狀、外面ニ軟毛密生ス。花瓣ハ六片、篦狀倒卵形、長サ6cm許。雄蕊雌蕊共ニ多數ニシテ互生列ヲ成シ、花後蓇葖ヲ着ケシ花托ハ長サ5cm許ニ伸長シ不齊ナル長楕圓形ヲ成シテ多少彎曲ス。十月頃蓇葖開裂スレバ赤色種子ハ白絲ヲ以テ懸垂ス。和名ハ拳ノ意ニシテ蕾ノ形狀ニ基ク。其實ヲ嚙メバ辛味アルヲ以テ往時ハ之レヲやまあららぎ又ハこぶしはじかみト謂ヘリ、やまあららぎハ山ニ生ジテ辛味アレバ謂フナラン、こぶしはじかみノはじかみハ山椒ヲ云フ卽チ山椒ノ如ク辛味アルノ意ナリ。漢名　辛夷(誤用)

第1620圖



もくれん科

しでこぶし
一名　ひめこぶし

Magnolia stellata *Maxim.*

(＝Buergeria stellata *Sieb. et Zucc.*)

今日人家庭園ニ栽植セラルル者ハ元來支那ノ原產ニシテ往時ノ傳來ニ係ルト雖ドモ我邦ニモ亦野生スル處アルガ如シ、落葉灌木或ハ小喬木ニシテ分枝シ高サ凡3mニ達ス。葉ハ互生シテ短柄アリ、長楕圓形或ハ長倒卵形ニシテ鈍頭ヲ有シ鋭底ニシテ嫩時葉裏ハ其脈ニ沿テ多少毛ヲ帶ブ、長サ5-8cm許アリ。春月小枝端ニ微紅ヲ帶ブル大形ノ白花ヲ開キ、花徑凡7-10cm許ニシテ香氣アリ。萼花瓣ノ區別不明ニシテ十二乃至十八片許アリ、各片ハ狹長倒披針形鈍頭ニシテ長サ4cm許アリ。多數ノ雄蕊及雌蕊ヲ有スルモ成熟スル心皮ハ僅數ニシテ果時花托ノ長サ凡3cm許アリ、蓇葖ニハ普通一顆ノ赤色種子ヲ藏ム。一變種ニ花稍小ニシテ色深キ者アリテ樹モ亦小ナリ、之レヲべにこぶし一名ひめしでこぶし(var. Keiskei *Makino*)ト稱ス。和名ハ幣拳ノ意、其狹長ナル花瓣ノ散開セル狀ヲ玉串・注連(しめ繩)等ニ垂レタルしでニ擬セシモノナリ、姬拳ハこぶしニ比スレバ遙カニ小形ナルヨリ云フ。

おがたまのき
こぶし　やまあららぎ　こぶしはじかみ
しでこぶし　ひめこぶし

→ さくいん

もくれん(辛夷、一名 木筆)
一名　もくれんげ・しもくれん

Magnolia liliflora *Desrouss.*

(＝M. obovata *Willd.* 〔non *Thunb.*〕; M. discolor *Vent.*; M. purpurea *Curt.*)

往時渡來セシ支那原產ノ落葉大灌木ニシテ觀賞花木トシテ人家ニ栽植セラル。幹ハ直立シテ分枝シ往々叢生シ高サ4m許ニ及ブ。葉ハ短柄アリテ互生シ、闊大ニシテ廣倒卵形ヲ呈シ凸頭、全邊ニシテ表面ハ無毛、裏面ハ脈ニ沿テ細毛アリ、長サ8-18cmアリテ質稍硬シ。三四月ノ候枝上ニ大形ノ暗紫色花ヲ開キ日光ヲ受レバ正開シ、多少芳香アリ、蕾ニハ絨質ノ苞アリ。萼ハ三片アリ、小形ニシテ卵狀披針形ヲ呈シ綠色ヲ帶ブ。花瓣ハ六片ニシテ二列生ヲ成シ、倒卵狀長楕圓形ニシテ内面淡紫色ヲ呈シ、凡10cm長アリ。雄蕊雌蕊共ニ多數ニシテ相集ル。花後ニ果體ハ卵狀長楕圓形ヲ呈シ、褐色ニシテ多數ノ蓇葖ヨリ成リ白絲柄アル赤色ノ種子ヲ出ス。和名もくれんハ漢名ノ木蘭ニ基ク、是レ我邦ノ先輩學者本品ヲ以テ木蘭ト爲セシニ因ルナラン、木蘭ノ一名ヲ木蓮ト云フヲ以テ或ハ之レニ基キシ乎トノ惑モ亦無シバアラズ、もくれんげハ木蘭花ナリ、紫木蘭ハ蓋シ白木蘭ニ對シテノ名ナラン。漢名木蘭(誤用)。一變種ニたうもくれん(var. gracilis *Rehd.*＝M. gracilis *Salisb.*)アリ枝極長ク伸ビ葉ハ倒卵狀楔形ニシテ質薄ク花色稍淡ク花瓣稍狹長ナリ。

第1621圖



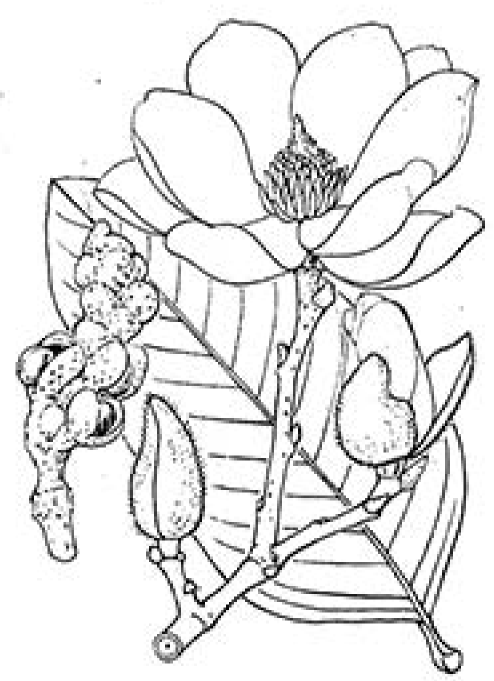
もくれん科

はくもくれん(玉蘭)
Magnolia denudata *Desr.*

(=M. conspicua *Salisb.*; M.Yulan *Desf.*)

往時ニ我邦ニ傳ヘシ支那原產ノ落葉喬木ニシテ庭園ニ栽培セラル。幹ハ直立シテ分枝シ高サ凡5mニ及ブ。葉ハ短柄ヲ有シテ互生シ、廣楔形或ハ倒卵形、先端鈍形ニシテ短凸頭ヲ成シ、全邊ニシテ長サ約10cm、質稍厚ク裏面ハ脈ニ沿テ微毛アリ。三月枝端ニ白色ノ大花ヲ着ケ日光ヲ受テ開キ樹上ニ滿チテ香氣アリ、蕾ハ毛皮狀ノ苞ヲ有ス。花被ハ同形同質。萼ハ三片。花瓣ハ六片ニシテ二列生ヲ成シ、萼片ト共ニ倒卵形ヲ呈シ長サ凡7cm内外アリ。多雄蕊。多雌蕊。果體ハ長ク伸ビテ10cm内外アリ、各蓇葖成熟開裂スレバ白絲柄ヲ以テ赤色種子ヲ懸垂ス。本種ノ姉妹品ニ花被ノ外面淡紅紫色、内面白色ノ者アリ、之レヲさらされんげ(M. purpurascens *Makino*＝M. conspicua *Salisb.* var. purpurascens *Maxim.*)ト稱ス。和名白木蘭ハもくれんニ似テ花白色ナレバ云フ。

第1622圖



もくれん科

ほほのき
古名　ほほがしはのき・ほほがしは

Magnolia obovata *Thunb.*

(＝M. hypoleuca *Sieb. et Zucc.*)

山地或ハ平地ノ林中ニ生ズル我邦特產ノ落葉大喬木ニシテ幹ノ高サ20m許直徑1m許ニ達シ、直聳シテ疎ニ分枝ス。葉ハ大形、枝端ニ集リ生ジテ開出シ有柄互生ニシテ倒卵狀長楕圓形ヲ成シ、全邊尖頭狹底、往々長サ30cmヲ超エ、裏面通常帶白色ニシテ細毛ヲ帶ビ質稍厚ク或ハ薄クシテ硬ク、嫩葉ハ帶紅色ノ膜質大形ノ早落性托葉(直下位ノ葉ノ)ヲ被リテ美ナリ。五月ノ候香氣多キ帶黃白色ノ大形花ヲ枝端ニ開キ花徑15cm許アリテ蕾時ハ綠色ノ一大鱗片ニ包マレ短強ナル綠色花梗アリ。萼三片、淡綠色ニシテ帶紅。花瓣ハ約九片、狹倒卵形、長サ6cm許。花中ニ雄蕊及雌蕊多數重疊シ、花絲ハ鮮紅色ヲ呈シ葯ハ帶黃白色ナリ。果叢ハ大ニシテ長楕圓體ヲ成シ長サ15cm許アリテ秋月成熟シ往々紅紫色ニ染ム。蓇葖ハ多數ニシテ開裂スレバ各二顆ノ赤色種子ヲ出シ白絲狀種柄ヲ以テ懸垂ス。材ハ軟緻ニシテ古來刀鞘ニ賞用シ又版木等ニ用キラル、葉ヲ食物ヲ包ムニ使用ス。和名ほほのきヲ今日ニテハほーのきト發音ス、ほほがしはハ蓋シ往時此葉ニ食物ヲ盛リシナラン、今日ニテモ尙食品ヲ包ムニ此葉ヲ使用スル處アリ。漢名　厚朴・商州厚朴・浮爛羅勒(共ニ誤用)

第1623圖



もくれん科

もくれん　しもくれん　もくれんげ
はくもくれん
ほおのき　ほおがしわのき　ほおがしわ

第 1624 圖



もくれん科

たむしば

一名　かむしば・さたうしば

Magnolia salicifolia *Maxim.*

山地ノ落葉小喬木。幹ハ直立シ枝ハ疎ニ分レ灰色ニシテ平滑無光澤。葉ハ有柄互生、葉柄基脚ニハ托葉左右ヨリ合シテ嚢狀ト成リ中ニ來年ノ芽ヲ入ル。葉面ハ披針形或ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭廣楔底、質稍薄クシテ硬ク無毛平滑、裏面白色ヲ帶ビ、長サ10cm内外アリ。早春芽未ダ舒ビザル前ニ既ニ白色ノ大花ヲ開キ花徑15cm、苞ハ毛茸多ク稍毛皮様ヲ呈ス。萼三片、花瓣ト同質ニシテ其半長アリ。花瓣ハ六片、日光ヲ受クレバ正開シ各片ハ倒卵狀橢圓形ヲ呈シ、質稍厚クシテ軟カシ。雄蕊ハ多數ニシテ線形ヲ成シ花托柱ノ下部ニ集着シ、柱ノ梢部ニハ多雌蕊ヲ着ク。果叢ハ蓇葖相集合シ長サ7-8cm、不規則ニ凹凸アリ。秋日成熟シテ各蓇葖開裂シ、橢圓形ノ赤色種子ヲ垂ル。和名　白井光太郎博士嘗テ曰ク、たむしばハ田蟲葉ノ意ニシテ其葉面時ニ頑癬狀ノ斑ヲ成ス故ニ云フト、是レ正解ニ非ズト信ズ、嚙柴ハ其葉ヲ嚙メバ甘味ヲ覺ユルヨリ云ヒ、たむしばハ或ハ此かむしばノ轉化ナラント思ヘリ、砂糖柴モ亦之レヲ嚙メバ甘キ故云フ。

第 1625 圖



もくれん科

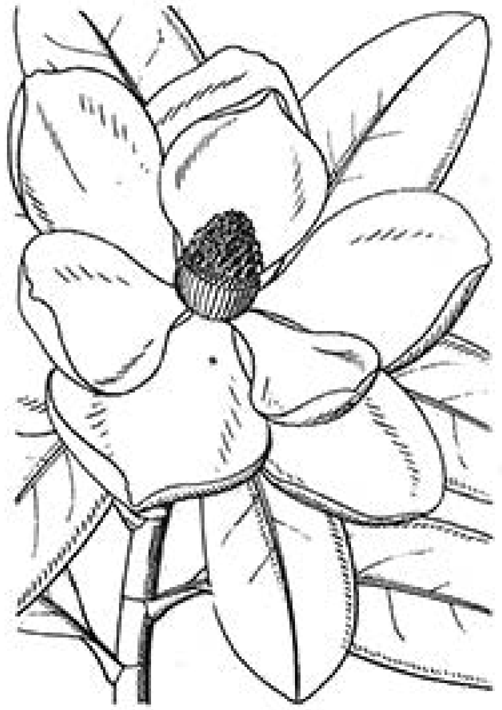
おほやまれんげ

一名　みやまれんげ

Magnolia parviflora *Sieb. et Zucc.*

我邦本州・四國・九州ノ山地林間ニ生ズル落葉灌木ニシテ又往々觀賞花木トシテ人家ノ庭園ニ栽植セラルルヲ見ル。幹ハ直立シ高サ4m内外アリテ疎ニ分枝ス。葉ハ有柄互生シ、廣倒卵形ニシテ先端急ニ短ク尖リ葉底ハ鈍圓形ニシテ葉緣ハ全邊ナリ、長サ13cm内外、表面ハ平滑、裏面ハ粉白色ヲ呈シ白毛ヲ密生ス。托葉ハ前部ノ新葉ヲ包ミ膜質ニシテ早落ス。五月ノ候枝端ニ香氣アル有梗白花ヲ獨生シテ開キ、花徑5-7cm許アリテ稍下向シ或ハ側向ス。萼ハ三片ニシテ紅色ヲ帶ビ、花瓣ハ六乃至九片アリテ倒卵形長サ3.5cm許アリ。雄蕊ハ多數ニシテ花托柱ノ基部ニ着キ葯ハ鮮紅色ヲ呈ス。雌蕊ハ多數ニシテ花托柱ノ上部ニ着ク。果叢ハ秋時長サ5-6cm許アリテ紅染シ、蓇葖ハ成熟シテ開裂シ各赤色ノ二種子ヲ出シ白絲柄ヲ以テ吊垂ス。和名大山蓮花ハ大和ノ大峯山ニ在ルヲ以テ此名ヲ得タリ、深山蓮花ハ深山ニ生ズルヨリ云フ、蓮花ハ其花狀ニ基ク。漢名　天女花(誤用)

第 1626 圖



もくれん科

たいさんぼく (洋玉蘭)

一名　はくれんぼく

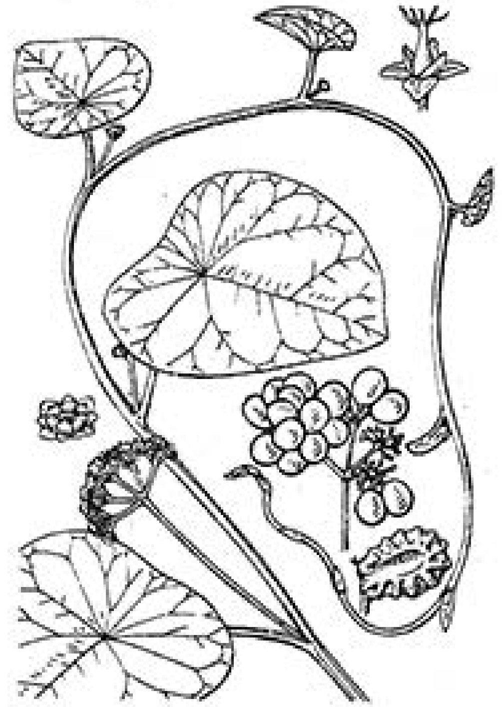
Magnolia grandiflora *L.*

明治初年ニ渡來セル北米原産ノ常綠喬木ニシテ今ハ諸處ノ庭園ニ栽植セラル。幹ハ直立シ大ナル者高サ凡20mニ達シテ分枝シ葉々繁密ナリ。葉ハ有柄互生シ大形ニシテ長サ20cm内外、革質ニシテ其狀しゃくなげ葉ノ如シ、長橢圓形或ハ長倒卵形ニシテ鈍頭ヲ呈シ全邊ニシテ表面ハ光滑、裏面ハ鐵銹色ノ密毛ヲ生ズ、時ニ綠色ノ者アリ之レヲぐらんど玉蘭ト云フ。五六月ノ候ニ至テ枝端ニ大形ノ白花ヲ開キ、花徑12-15cm許アリテ强キ香氣ヲ放ツ。萼ハ三片アリテ花瓣狀ヲ成シ、花瓣ハ廣倒卵形ニシテ通常六片稀ニ九乃至十二片アリ。雄蕊ハ多數アリテ花絲ハ紫色ヲ呈ス。果叢ハ圓柱狀廣橢圓形、長サ8cm許ニシテ綠白色ヲ呈シ、短毛ヲ被リ蓇葖成熟スレバ開裂シテ各赤色ノ二種子ヲ出ス。和名ハ大山木或ハ泰山木ト書ケリ是レ或ハ其壯大ナル花葉ヲ賞讃シテ名ケシモノ乎、白蓮木ハ其蓮花狀ヲ呈スル花形ニ因ミシ稱ナリ。

たむしば　かむしば　さとうしば
おおばおおやまれんげ　みやまれんげ
たいさんぼく

→ さくいん

第 1627 圖



つづらふぢ科

はすのはかづら (金線弔烏龜?)

一名　いぬつづら・やきもちかづら

Stephania japonica *Miers.*

(=Menispermum japonicus *Thunb.*; Stephania hernandifolia *Walp.*)

海邊或ハ近海ノ地ニ生ズル多年生ノ常綠纏繞藤本。莖ハ細長ナル圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ長ク伸ビテ繁茂ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ楯形ナル廣卵形又ハ稍三角狀ヲ成シ全邊ニシテ質厚カラズ。雌雄異株。夏秋ノ間葉腋ヨリ有梗ナル花穗ヲ抽テ複繖形花序ヲ成シ、多數淡綠色ノ細花ヲ綴ル。雄花ハ萼片六乃至八、花瓣ハ三乃至四片ニシテ各倒卵形ヲ成シテ肉質ヲ呈ス、雄蕊六箇ハ互ニ合着シ葯ハ横裂ス。雌花ニ於テハ萼片及瓣片ハ共ニ三乃至四ニシテ倒卵形ヲ成シ、雄蕊ヲ缺キ、子房一箇アリテ柱頭ハ數箇ニ分裂ス。核果ハ球狀ヲ呈シ平滑ニシテ徑6mm許、熟スレバ朱赤色ヲ呈シ、内果皮ハ扁壓シテ背部小疣狀突起ヲ有シ側部ニ凹所ヲ見ル。種子ハ馬蹄形ヲ呈ス。和名蓮の葉葛ハ其葉ノ楯形ヲ成スコト宛モはすノ葉ノ如ケレバ云フ、犬つづらハつづらふぢニ似テ用途無キ故云フ、燒餠蔓ノ意予之レヲ知ラズ。

第 1628 圖



つづらふぢ科

かうもりかづら

(=かはほりかづら)

Menispermum dauricum *DC.*

諸州ノ山地山足地等ニ生ズル落葉纏繞藤本。莖ハ長ク伸ビ細長ナル圓柱形ヲ呈シ生時平滑ニシテ無毛ナリ。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ具ヘ楯形ナル稍三角形乃至七角形ヲ呈シ時トシテハ裂片狀ヲ成シ、底部稍心臟形ト成ル。幅凡5-12cm許アリ、上面ハ平滑、下面ハ無毛或ハ微毛ヲ布ク。雌雄異株。夏時腋生セル短キ圓錐花序ヲ成シテ小梗アル淡黄色ノ細花ヲ綴ル。雄花ハ頂生ノ者ハ六萼片及ビ萼片ヨリ短キ九乃至十花瓣ヲ有シ、花中ニ二十雄蕊ヲ具ヘ、葯ハ四裂シ、側生ノ者ハ各片頂生花ニ比スレバ稍少數ナリ。雌花ハ三心皮アリテ花柱ハ短ク柱頭ハ二岐ス。核果ハ球形ニシテ黑熟シ徑6mm許アリ。核ハ腎臟形、種子ハ馬蹄狀ヲ呈ス。種名ヲ davuricum ト爲ルハ非ナリ。和名ハ蝙蝠葛ニシテ其葉形ニ基キテ斯ク云フ。

第 1629 圖



つづらふぢ科

つづらふぢ

一名　つづら・あをかづら・あをつづら・つたのはかづら・おほつづらふぢ

Sinomenium diversifolium *Diels.*

(=S. acutum *Rehd. et Wils.*; Menispermum acutum *Thunb.* ?)

山地ノ林中ニ生ズル落葉纏繞藤本。莖ハ長ク伸ビ木質ニシテ硬ク生時ハ綠色平滑ナル圓柱形ナレドモ乾ケバ暗色ニ變ジテ細縱條ヲ現ハス、基部ハ往々肥大ト成リ又主蔓モ時ニ大形ニ達スルコトアリ、又株本ヨリ纖長ナル匍枝ヲ發出シテ地上ヲ引キ遠ク二達ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ具ヘ、平圓形・廣卵形・掌狀多角形或ハ掌狀多淺裂等ニシテ心臟底ヲ有シ通常無毛ナレドモ嫩葉ニハ嫩條ト共ニ裏面ニ毛アリ。夏時ニ長花梗ヲ頂生シ或ハ腋生シテ淡綠色細花ヲ綴リテ圓錐花序ヲ形成ス。雌雄別株。花ハ萼・花瓣共ニ六片ニシテ萼片ハ外面有毛ナリ。雄花ハ雄蕊九乃至十二箇アリ。雌花ハ三假雄蕊三心皮ヲ有シ、花柱ハ反曲シテ柱頭分裂セズ。花後黑色球形ノ核果ヲ結ビ、核ハ扁半月形ニシテ背部ニ横皺アリ。本品ヲ以テ「シノメニン」ナル藥品ヲ製シ、又其細匍蔓ヲ採リテ種々ノ用途ニ供スルヲ以テ往々市場ニつづらト呼ンデ賣レリ。和名つづらふぢノつづらハつゞる卽チ蔓ノ意ニテかづらト相同ジ、あをかづらハ其蔓生時綠色(乾ケバ黑色ト成ル)ナルヲ以テ云フ、此蔓ニテ編ミシ籠ヲつづら卽チ葛籠ト云フ是レつづらこヲ略シテ呼ビシモノナリ、元來本種ノ名ハつづら一名つづらふぢナレバ殊更ニ之レヲおほつづらふぢト云フ必要ナシ、又つたの葉葛ハ其葉つたニ似タレバ云フ。漢名　漢防已(誤用)

はすのはかずら　いぬつづら　やきもちかずら
こうもりかずら
つづらふじ　つたのはかずら　おおつづらふじ

→ さくいん

第1630圖



つづらふぢ科

かみえび（稱鉤風？、或ハ扳南根？）

一名　ちんちんかづら・ぴんぴんかづら
誤稱　あをつづらふぢ

Cocculus trilobus *DC.*
(=Menispermum trilobum *Thunb.*: C. Thunbergii *DC.*)

到ル處ノ山野ニ普通ニ見ル落葉纏繞藤本ニシテ蔓ハ長ク伸ビ、下部ハ時ニ徑7mm許ニ達シ、枝蔓ハ痩長ニシテ緑色ヲ呈シ細毛アリ。葉ハ長サ1-3cm許ノ葉柄ヲ有シテ互生シ卵形又ハ廣卵形ニシテ全緣、鋭頭或ハ鈍頭、時ニ株ニ由テ三淺裂シ、表裏共ニ短毛ヲ布キ、長サ5-8cm許アリ。雌雄異株。夏月ニ於テ稍狹長ナル圓錐花序ヲ葉腋ニ出シ或ハ枝末ニ生ジ穗長3-9cm許アリテ多數ノ黃白色細花ヲ綴ル。萼花瓣共ニ六片、各長橢圓形ニシテ二列生ヲ成ス。雄花ハ六雄蕊ヲ有シ、葯ハ横裂ス。雌花ニハ六假雄蕊ヲ有シ更ニ中央ニ六心皮アリ、花柱ハ圓柱狀ニシテ柱頭分裂セズ。秋月漿果狀ノ球形核果ヲ結ビテ相集リ黑熟シテ果面白粉ヲ帶ビ徑5-8mm許アリ、核ハ扁蹄形ヲ成シ、背部ニハ小突起アリ。和名かみえびノかみハ神ナリト謂ヘレえびハ蓋シえびづるノ事ニテ其實ニ基キテノ名ナラン、ちんちんかづら及ビぴんぴんかづらハ多分共ニ其蔓ヲ緊シク引キ張リ彈ゼバ音ヲ發スル故云フナラン。漢名　防己、木防己（共ニ誤用）

第1631圖



つづらふぢ科

いそやまあをき

一名　いそやまだけ・ごめごめじん
誤稱　からしううやく

Cocculus laurifolius *DC.*

暖地ニ生ズル常綠灌木。幹ハ直立シテ多枝繁葉其高サ3m內外アリ、枝條ハ痩長綠色ニシテ毛ナク平滑ニシテ縱稜アリ。葉ハ有柄互生シ披針狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭、全邊、長サ8-15cm、革質ニシテ光澤アリ三行脈顯著ニシテにくけい葉ニ彷彿シ裏面ハ網眼脈明カナリ。四月、葉腋ニ極メテ短キ圓錐花序ヲ着ケ柑黃色ノ細花ヲ綴ル。萼ハ六片、卵圓形ニシテ內輪ノ三片ハ大ナリ。花瓣ハ極メテ小形ニシテ六片ヲ以テ一輪ヲ成シ、倒卵形。雌雄異株。雄花ニハ六雄蕊アリテ長サ稍萼長ニ等シ。雌花ニハ一心皮ト假雄蕊トアリ。核果ハ扁球形ニシテ黑熟ス。根及ビ幹ハ二次的形成層ニヨル特異ノ肥大生長ヲ成ス特性アリ。和名ハ磯山あをきノ意ナリ、其一名いそやまだけハ薩州ノ方言ニシテいそハ磯、やまだけハあをきヲ指シ畢竟磯山ニ生ズルあをきノ意ナリ、故ニ今新名ヲいそやまあをきトセリ、ごめごめじんハ其意不明、又からしううやくハ衡州烏藥ナレドモ此衡州ニ產スル烏藥ハ烏藥卽チ Lindera strychnifolia *Vill.* ニシテ敢テ本種ヲ衡州烏藥トスルハ非ナリ、而シテ本種ハ烏藥ト何等ノ關係無シ。

第1632圖



へびのぼらず科

なんてん（南天竹、一名南天燭）

Nandina domestica *Thunb.*

本邦中部幷ニ其以南ノ暖地山林中ニハ自生スレドモ普通ニハ裝飾植物トシテ人家庭園ニ栽植セラルル常綠灌木。莖ハ叢生シテ直立シ通常單一ニシテ圓柱形ヲ成シ粗面ニシテ暗色ヲ呈シ材ハ黃色ナリ、梢ニハ通常枯死シテ遺存セル短葉柄ヲ着ク、高サ2m內外ヲ普通トシ大ナル者ハ稀ニ3m許ニ及ブ。葉ハ大形、莖梢ニ集リ着テ開出シ有柄互生ニシテ數回重複ノ羽狀複葉ヲ成シ、平滑革質ノ披針形鋭尖頭全邊ノ多數小葉ヨリ成ル、小葉下幷ニ柄本ニハ關節ヲ有シ、葉柄ノ基部ハ往々暗赤色ヲ呈シテ鞘ト成リ莖ヲ包護ス。六月ノ候梢頂ニ大ナル圓錐花序ヲ立テ多ク分枝シテ多數ノ小白花ヲ開ク。萼片ハ多數相重リ、花瓣ハ六片アリ舟狀披針形ニシテ滑澤ナリ。雄蕊六アリテ黃色ノ葯ハ縱裂ス。一子房アリテ花柱ハ短ク柱頭ハ掌狀ヲ呈ス。秋冬ノ候多數球形ノ漿果ハ赤熟シテ美觀ヲ呈シ、時ニ白實ノしろなんてん一名しろみなんてん (var. leucocarpa *Makino*) 又稀ニ淡紫實ノふぢなんてん (var. porphyrocarpa *Makino*) アリ、果實ニ二種子ヲ藏ム。和名ハ南天燭或ハ南天竹ノ南天ヨリ出ヅ。漢名 南燭（誤用）、是レしゃしゃんぼ（しゃくなげ科）ノ漢名ナリ。

あおつづらふじ　かみえび　ちんちんかずら
ぴんぴんかずら
いそやまあおき　いそやまだけ　ごめごめじん
なんてん

るゐえふぼたん

Caulophyllum thalictroides *Michx.* var. robustum *Regel.*
(=C. robustum *Maxim.*)

諸州ノ深山林下ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ根莖ハ横臥シ、舊莖ノ基部ヲ連ネ、其先端ヨリ一莖ヲ立ツ。莖ハ直立シテ基部ニ鱗片アリ、高サ40-50cm許アリ。葉ハ三三出複葉ニシテ互生シ莖上ニ二葉アリテ無柄或ハ短總柄ヲ具ヘ第一小柄ハ頗ル長ク第二小柄ハ極テ短シ、小葉ハ側者無柄、中者短柄アリテ卵形・長橢圓形或ハ廣披針形、長サ6cm許、全緣、時ニ二三裂シ、裏面稍白色ヲ呈シ質薄シ。初夏ノ候莖梢ニ圓錐花序ヲ成シテ徑7-8mm許ノ綠黃花ヲ開ク。萼六片ハ大ニシテ花瓣狀ヲ成シ其外側ニ三四ノ小苞ヲ伴フ。萼ト對生スル六花瓣ハ縮形シテ小腺樣ト成ル。雄蕊六、葯ハ片裂ス。雌蕊ハ一、子房ハ一室二卵子。花後子房ハ早クモ其生長ヲ停止スルヲ以テ在中ノ卵子外ニ露出シ遂ニ成熟スレバ凡8mm長ノ著シキ種柄ヲ有スル球形ノ裸種子二顆ヅツ相駢ビ双頭狀ヲ呈シ宛モ果實ノ如シ。和名ハ類葉牡丹ニシテ其葉略牡丹葉ノ態アリ故ニ云フ。

第1633圖



へびのぼらず科

いかりさう

一名　さんしくえふさう

Epimedium macranthum *Morr. et Decne.* var. violaceum *Franch.*
(=E. violaceum *Morr. et Decne.*)

丘岡或ハ山足地等ノ樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ横臥シ凹凸屈曲シテ質硬ク褐色ニシテ硬キ多鬚根ヲ有シ、數莖叢生スルヲ常トシ高サ15-25cm許アリ、基部ニ鱗片アリテ之レヲ護ス。根葉ハ長葉柄ヲ有シ、多ク再三出複葉ヲ成ス。小葉ハ稍長キ小柄ヲ有シ長サ3-10cm、卵形鋭尖頭ニテ刺毛樣狀細鋸齒アリ、底部心臟形ヲ成シ、側生小葉ハ稍左右不同形ヲ呈シ、莖葉ハ總葉柄短シ。四月、莖頂ニ總狀花序ヲ成シテ小梗アル淡紫色ノ數花ヲ着ケ下ニ向テ開ク。萼ハ八片アリテ花瓣狀ヲ成シ四片ヲ以テ內外ノ二輪ヲ成シ外輪片ハ卵狀披針形ニシテ早落シ、內輪片ハ大ニシテ卵狀長橢圓形鋭頭ヲ成シ紅紫色ヲ呈ス。花瓣ハ四片アリ餃部ハ白色圓形ニシテ內輪萼ヨリ短ク、著シキ長距ヲ有シ距長2cmニ達シ四方ニ斗出シテ前方ニ弓曲ス。四雄蕊アリテ葯ハ長形片ヲ以テ開綻シ其片遂ニ葯頭ニ轉縮ス。一雌蕊アリ。花後莢ヲ結ブ。和名ハ碇草或ハ錨草ニシテ其花碇ノ狀ヲ成スヲ以テ斯ク云フ、碇ハ錨ト同義ナリ、三枝九葉草ハ其葉三枝（柄）ニ分レ一柄每ニ三小葉ヲ有シ合セテ九葉アルヲ以テ云フ、然レドモ此三枝九葉草ノ漢名ハ眞正ナル淫羊藿ノ一異名ナリ。漢名　淫羊藿（誤用）

第1634圖



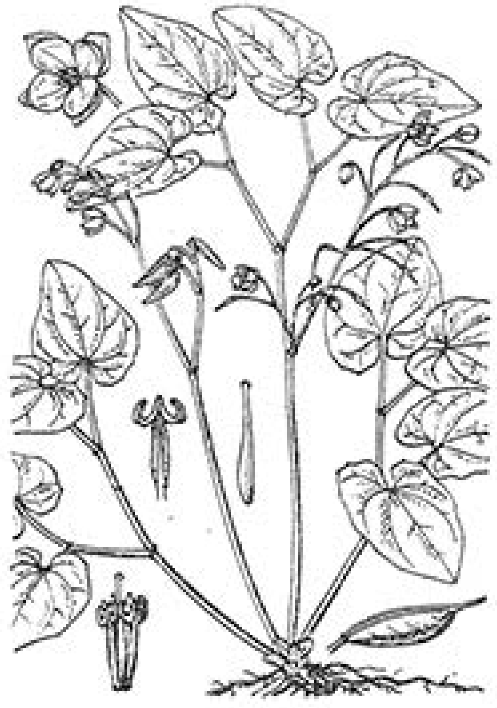
へびのぼらず科

ばいくゎいかりさう

Epimedium diphyllum *Lodd.*
(=Aceranthus diphyllus *Morr. et Decne.*)

暖地諸州ノ山地或ハ山足地等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15-25cm許アリ。根莖ハ硬質ニシテ蟠居シ褐色ニシテ硬キ多鬚根ヲ發出シ頸部ニハ膜質鱗片アリ。根葉ハ長葉柄ヲ有シテ二回二叉シ、各小葉ハ小柄ヲ具ヘ卵狀橢圓形、鈍頭、心臟底ヲ有シ稍斜形ヲ呈シ、全邊ニシテ唯底耳ノ葉緣ニ少數ノ刺毛ヲ具フルノミ。莖葉ハ二箇ノ小葉ヨリ成ル。四月、莖梢ニ一ノ總狀花序ヲ成シ、稍下垂シテ白色有梗ノ數花ヲ開キ花徑10-12mm許アリ。萼ハ八片アリテ內外二列ヲ成シ、外列片ハ膜質ニシテ橢圓形ヲ成シ早落シ、內列片ハ卵狀披針形ニシテ花瓣ト略同長ナリ。花瓣ハ四片アリ、倒卵形鈍頭ニシテ基部ニ距又ハ腺ヲ有セズ長サ6mm許。四雄蕊アリテ葯ハ長片ヲ以テ開ク。一雌蕊アリ。和名ハ梅花碇草ニシテ其花形ニ基キ斯ク云フ。

第1635圖



へびのぼらず科

るいようぼたん
いかりそう
ばいかいかりそう

第1636圖



へびのぼらず科

ほざきいかりさう(淫羊藿)

Epimedium sagittatum *Bak.*

(=E. sinense *Sieb.*; E. Ikariso *Regel*; Aceranthes sagittatus *Sieb. et Zucc.*)

蓋シ天保年間頃ニ渡來セシ支那原產ノ常綠多年生草本ニシテ偶ニ我邦ニ栽植セラレ、高サ30-40cm許。根莖ハ硬質ニシテ硬キ多鬚根ヲ發出ス。葉ハ質硬クシテ能ク冬ヲ凌グ。根葉ハ再三出複葉ニシテ、小葉ハ卵狀披針形、心臟底又ハ箭形ヲ成シ、時ニ稍歪形ヲ呈シ、刺毛緣ヲ有シ、莖ノ上部ニ於テハ三出葉二或ハ三箇ヲ出シ柄アリ。四月ノ候莖頂ノ葉心ヨリ一ノ圓錐花序ヲ立テ多數ノ有梗小白花ヲ綴リ花徑6mm許アリ。萼八片中、外列部四片ハ橢圓形ヲ成シ長サ4mm許、內列部四片ハ白色ニシテ卵狀橢圓形ヲ成シ鈍頭ニシテ花瓣ヨリ少シク短シ。花瓣四片ハ黃色ニシテ蜜槽狀ヲ呈シ短キ距アリ。四雄蕋アリテ葯ハ長片ヲ以テ開裂ス。一雌蕋アリテ子房ノ花柱ハ長シ。此種近江ノ國ニ野生スト謂フハ誤ナリ。和名ハ穗咲碇草ニシテ其細花穗ヲ成スヲ以テ斯ク云フ。漢名ノ一名ヲ三枝九葉草ト云フ。

第1637圖



へびのぼらず科

ひひらぎなんてん(十大功勞)

一名　ひらぎなんてん・たうなんてん

Mahonia japonica *DC.*

(=Ilex japonica *Thunb.*; Berberis japonica *R. Br.*)

天和貞享年間ニ渡來シ早クヨリ觀賞品トシテ庭園ニ栽植セラレシ無毛ノ常綠灌木ニシテ元ト支那幷ニ臺灣ノ原產ナリ。幹ハ直立シテ疎ニ分枝シ栓皮質ノ粗皮ヲ有シ材ハ黃色ナリ。葉ハ繖蓋ノ如ク枝頭ニ開出シ、基部ノ者ヲ算入シテ五乃至八對ノ小葉ヨリ成ル奇數羽狀複葉ニシテ、小葉ハ頂者ヲ除テ無柄、卵狀披針形或ハ長橢圓狀披針形、下部ノ者卵形ニシテ葉頭ハ長披針形ヲ成セル一尖齒ヲ形成シ、邊緣ニハ粗大齒牙ヲ具ヘ齒端ハ刺尖ヲ成シ、革質ニシテ表面綠色光滑、裏面ハ黃綠色ヲ呈ス。葉軸ハ有節、葉柄ハ短ク基部ハ鞘ヲ成シテ莖ヲ擁ス。春早ク葉心ヨリ數條ノ花軸ヲ抽キ總狀花序ヲ開出シテ稍下向シ黃色ノ有梗小花ヲ綴リ、穗長13cm許アリ、花軸ハ瘦長硬質、小梗本ニ廣鑽形ノ宿存苞アリ。萼ハ九片。花瓣六片ニシテ瓣端二裂シ基部ニ二蜜線アリ。六雄蕋アリテ葯ハ片裂ス。一雌蕋ニシテ子房ハ一室ナリ。漿果ハ略球形ニシテ熟スレバ紫黑色ヲ呈シ表面白粉ヲ被リ中ニ少數ノ種子アリ。和名ハひひらぎ南天ノ意、なんてんニ類シテ其粗齒アル葉ひひらぎ葉ノ如ケレバ云フ、唐南天ハ唐ヨリ渡リシ南天ノ意ナリ。

第1638圖



へびのぼらず科

ほそばひらぎなんてん(十大功勞)

Mahonia Fortunei *Fedde.*

(=Berberis Fortunei *Lindl.*)

明治初年渡來セル支那原產ノ無毛常綠灌木ニシテ庭園ニ栽植セラレ、高サ1-2m許アリ。幹ハ叢生シ、瘦長ニシテ直立シ、材ハ黃色ナリ。葉ハ有柄互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ長サ12-25cm許、葉柄ノ基部ハ鞘ヲ成シテ莖ヲ擁シ、小葉ハ無柄ニシテ七乃至九片アリ側者ハ對生シ、狹長披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ邊緣ニ低鋸齒ヲ具ヘ齒端ハ針狀ヲ呈シ、革質ニシテ葉面稍光澤ヲ帶ビ、葉軸ニ節アリ。秋時莖梢ヨリ數條ノ總狀花序ヲ出シ長サ凡6cm內外アリテ黃色ノ小花ヲ簇着シ花下ニ短梗アリ。苞ハ小形ノ鱗片狀ニシテ長サ1mm許。萼ハ九片。花瓣ハ六片ニシテ基部ニ蜜腺アリ。六雄蕋ニシテ葯ハ片裂ス。一雌蕋ニシテ子房ハ一室。漿果ハ藍黑色ヲ呈ス。和名ハ細葉ひらぎ南天ニシテ其葉狹長ナレバ云フ。漢名ハひひらぎなんてんト同ジ、是レ支那ニテハ此十大功勞ハ其兩種ノ總稱ナラン。

ほざきいかりそう
ひいらぎなんてん　とうなんてん
ほそばひいらぎなんてん

→ さくいん

第1639圖



へびのぼらず科

め　ぎ

一名　ことりすわらず・よろひどほし

Berberis Thunbergii *DC.*

山地或ハ山原或ハ原野ニ生ズル落葉小灌木ニシテ高サ凡2mニ達ス。幹ハ直立シテ繁ク分枝シ葉亦多クシテ密ニ叢ヲ成シ、枝條ニハ稜條ヲ有シ褐色ニシテ刺針アリ。葉ハ小形ニシテ倒卵形或ハ狹倒卵形ヲ成シ下部ハ楔形ヲ呈シ、全邊、長サ2-3cm許、葉裏淡綠色後チ往々帶白色ヲ呈シ、新枝ニハ互生スト雖モ短枝ニハ叢生シ殆ド無柄ニシテ枝ト節合ス、葉下ニ葉ノ變形ナル單一或ハ三岐セル刺針ヲ具ヘ、稚苗ノ葉ハ圓形ニシテ關節アル纖狀ノ長葉柄ヲ具フ。四月新葉ト共ニ小總狀花序ヲ出シテ少數ノ黃花ヲ開キ下向ス。萼ハ六片アリテ長橢圓形、淡綠色、微シク紅彩アリ。花瓣亦六片ニシテ萼片ヨリ小サク長橢圓形ニシテ長サ2mm許アリ。六雄蕋アリテ開花ノ時故ラニ觸レバ內曲運動ヲ起スノ殊性アリ、葯ハ片裂ス。雌蕋ニハ一子房アリテ一室ナリ。漿果ハ長橢圓形ニシテ秋冬ニ紅熟ス。葉裏帶白色ノ者ヲうらじろめぎト云ヘドモ其帶白ノ度一樣ナラズ往々不明ナルヲ以テ之レヲ獨立ノ變種トスルハ實際ニ卽セズ、且此ノ如キ帶白ノ者ハ通常單ダ之レヲ老葉ニ見ルノミ。和名ハ目木ノ意ニシテ此木ヲ煎ジ洗眼藥トスル故斯ク云フ、小鳥坐らずハ枝繁密且多刺ナレバ小鳥モ坐リ止マル能ハズト云フ、鎧通ハ其尖銳ナル小刺ヲ此小刀ニ擬セシ名ナリ。漢名 小蘗(蓋シ誤用)

第1640圖



へびのぼらず科

おほばめぎ

一名　みやまへびのぼらず・みやまめぎ・しこくめぎ

Berberis Tschonoskiana *Regel.*

(=B. sikokiana *Yatabe.*)

我邦南方諸州ノ山地ニ生ズル落葉小灌木ニシテ、概形めぎニ類スレドモ枝ハ疎ニ分レ圓柱形ニシテ枝面ニ稜條ヲ缺キ通常無刺ナレドモ又往々多少ノ小刺ヲ見ル。葉ハ廣倒卵形全邊ニシテ長サ3-7cm許、下部急ニ狹窄シテ短枝上ニ數葉叢生ス。初夏ノ候短枝上ノ叢生葉中ヨリ總狀花序ヲ出シ、小梗アル黃色ノ數花ヲ開キ、花穗ハ多クハ葉ヨリ短ク、花軸幷ニ小花梗ハ細長ナリ。萼及ビ花瓣ハ共ニ六片。六雄蕋アリテ其葯ハ上方ニ反轉スル蓋片アル二葯胞ヲ有ス。雌蕋ニ一子房アリテ花柱ハ短シ。漿果ハ長橢圓形ニシテ赤熟シ長サ1cm許アリ。和名ハ大葉目木ニシテ本品めぎノ類ニテ其葉大ナレバ云フ、深山蛇上らず、深山目木ハ文字ノ示ス如キ意ナリ、四國目木ハ南海道ノ四國ニ生ズルめぎヲ意味セリ。

第1641圖



へびのぼらず科

へびのぼらず

一名　とりとまらず・こがねゑんじゅ

Berberis Sieboldi *Miq.*

東海道中部ノ山野ニ生ズル無毛ノ落葉小灌木ニシテ高サ凡50-70cmアリ。幹ハ直立シテ分枝シ、小枝ハ圓柱形ニシテ微ニ細稜條ヲ有シ暗灰色ヲ呈シ、材ハ黃色ナリ。葉ハ長倒卵形又ハ倒披針形ニシテ一小尖針アル鈍頭ヲ有シ小刺毛緣ヲ成シ、基部ハ楔狀ニ狹窄シ無柄或ハ短柄ト成リ枝ト節合シ、上面綠色、下面ハ老ユレバ帶白色ヲ呈ス、葉叢下部ニ三岐時ニ單一ナル刺針ヲ有ス。初夏ノ候、短枝上ノ叢葉中ヨリ略ボ繖形狀ヲ呈セル總狀花序ヲ成シテ黃色ノ數小花ヲ開キ、穗長凡3cmアリ。萼ハ六片アリテ廣倒卵形、鈍頭、長サ約6mm。花瓣亦六片アリテ小ナリ。雄蕋ハ六、葯ハ二胞ニシテ各上方ニ反轉スル蓋片アリテ開裂ス。雌蕋ニハ一子房アリテ花柱ハ短シ、漿果ハ略ボ球形ニシテ赤熟シ徑6mm許アリ。和名蛇上らずハ枝上ニ刺アリテ蛇モ能ク上リ得ズトノ意、鳥止らずモ亦同義ナリ、黃金槐ハ其花黃金色ナルヨリ云フ。漢名　伏牛花(誤用)

めぎ　ことりとまらず　よろいどおし
おおばめぎ　みやまへびのぼらず　みやまめぎ　しこくめぎ
へびのぼらず　とりとまらず　こがねえんじゅ

第1642圖

へびのぼらず科



ひろはへびのぼらず

一名　ひとはりへびのぼらず

Berberis amurensis *Rupr.*

(=B. vulgaris *L.* var. japonica *Regel.*)

中部以北ノ山地ニ生ズル落葉灌木ニシテ高サ1-3m許アリ。幹ハ直立シテ密ニ分枝シ、枝ハ痩長ニシテ稜角ヲ有シ灰色ヲ呈シテ毛ナク又三岐セル大形ノ鋭刺ヲ有シ此刺ハ元來葉ノ變形ナリ。葉ハ刺腋ニ出ヅル短枝上ニ簇生シ楕圓形或ハ倒卵狀披針形鈍頭ニシテ長サ3-5cm、下部ハ葉底ニ向テ楔狀ニ狹窄シ葉柄狀ヲ呈シ枝ト節合シ、葉緣ニハ鋭刺ヲ有スル細鋸齒ヲ連ネ、膜質ニシテ裏面脈絡網狀ニ隆起シテ顯著ナリ。初夏ノ候短枝端ニ多少一方ニ傾斜セル總狀花序ヲ着ケ密集セル淡黄色ノ小花ヲ開キ、一穗十花内外アリ。萼六片アリ。花瓣モ亦六片ニシテ倒卵圓形ヲ成シ平開セズ、基部ニ二小腺アリ。雄蕋ハ六、葯ハ二胞ニシテ瓣開ス。漿果ハ楕圓形ヲ成シ長サ1cm許、霜雪到リ紅熟ス。和名ハ闊葉蛇上らずノ意ニシテ此種他ニ比スレバ其葉闊大ナルヲ以テ云フ。

第1643圖

へびのぼらず科



とがくしさう

一名　とがくししょうま

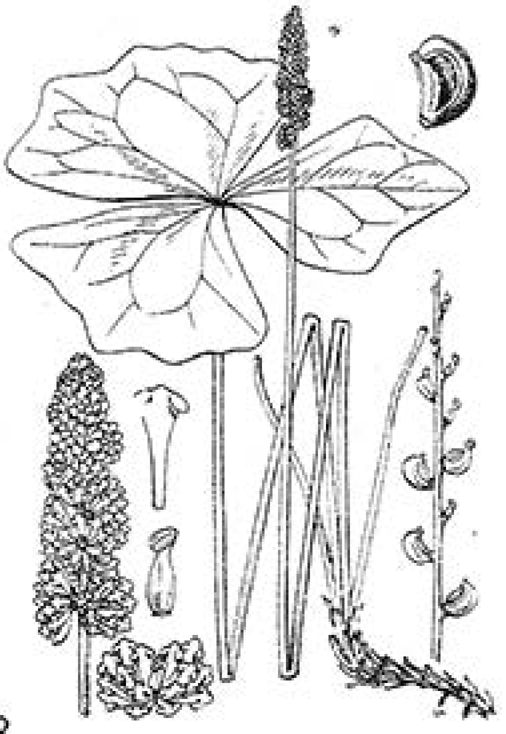
Ranzania japonica *T. Ito.*

(=Podophyllum japonicum *T. Ito.*)

中部北部ノ深山樹陰ニ生ズル多年生草本。地下ニハ匍匐セル多節ノ根莖アリテ其頂ヨリ莖ヲ抽出シテ直立シ高サ30cm内外、莖頂ニ二箇ノ三出葉アリ、花後葉伸長シ、小葉ハ圓形或ハ卵圓形ニシテ鋭頭深心臟底粗大ノ缺刻狀鋸齒アリ、膜質ニシテ無毛ナリ。五月頃二葉間ニ繖形ヲ成シテ長梗アル美ナル淡紫色ノ花ヲ開キ稍點頭シ花徑凡2-3cmアリ。萼ハ六片、卵狀披針形ニシテ花瓣樣ヲ呈シ鋭頭稍波緣。花瓣ハ遥カニ小サク六片相集リテ鐘形ヲ形成シ雌雄蕋ヲ圍ム。六雄蕋アリテ葯ハ瓣開シ雄蕋ノ物ニ觸レシ瞬間ニ運動スルコトめぎニ同ジ。雌蕋ニ一子房アリ。秋ニ入テ卵狀橢圓形ノ漿果ヲ結ブ。學名ハ本邦有名ナル本草學者小野蘭山ノ名ヲ用キアレド元來本品ハ同氏ト何ノ因緣モ無シ、初メ Maximowicz 氏ニ由リ Yatabea japonica *Maxim.* ナル學名準備セラレシト雖モ此名ハ遂ニ公ニナラザリキ。和名ハ戸隱草幷ニ戸隱升麻ノ意ニシテ此種初メ信州戸隱山ニ得タル故斯ク云フ。

第1644圖

へびのぼらず科



なんぶさう

Achlys japonica *Maxim.*

(=A. triphylla *DC.* var. japonica *T. Ito.*)

我邦東北部幷ニ北海道ノ山地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下ニ痩長ナル根莖横走ス。葉ハ根莖ノ先端ヨリ出デ、痩長ナル葉柄アリテ立チ高サ5-10cm、三小葉ヨリ成リ徑3-5cm、小葉ハ無柄平開シ、頂小葉ハ菱狀廣卵形、側小葉ハ歪卵形、共ニ上部ハ二三ノ波緣ヲ成シ通常缺刻狀ヲ呈ス。膜質ニシテ表面平坦ナリ。花序ハ根莖端ニ出デテ直立セル葉柄狀ノ痩莖梢ニ穗狀ヲ成シ葉上ニ抽ク。夏時ニ開花シ、花ハ無柄ニシテ細小白色ヲ呈シ所謂裸花ニシテ萼片及ビ花瓣ヲ有セズ。雄蕋ハ九-十五、花絲篦形ヲ呈シ長短アリ。雌蕋ハ一ニシテ一心皮ヨリ成ル。果實ハ蓇葖ニシテ腎臟形ヲ呈シ長サ3-4mm、内ニ一種子アリ。和名ハ初メ之レヲ採集セル陸中盛岡方面一帶ヲ成セル南部ナル地名ニ基ヅク。

ひろはへびのぼらず　ひとはりへびのぼらず
とがくしそう　とがくししょうま
なんぶそう

→ さくいん

さんかえふ

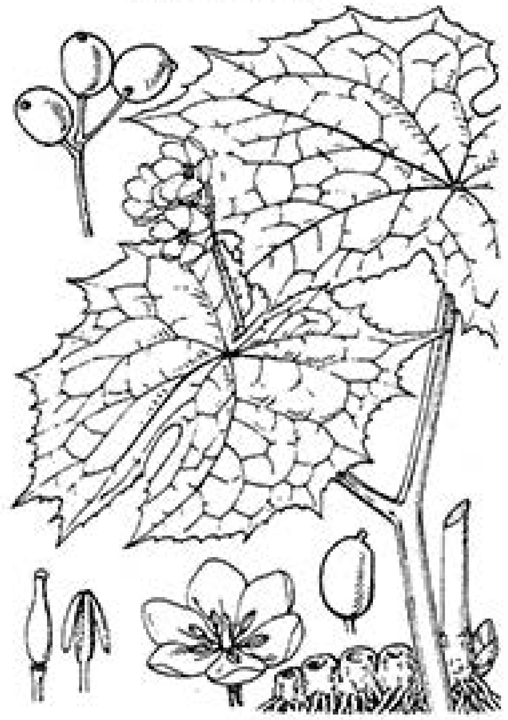
Diphylleia cymosa *Michx.*
var. Grayi *Maxim.*

(=D. Grayi *Fr. Schm.*)

深山樹下ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ横臥シ凹狀ヲ成セル舊莖ノ基部ヲ連ネ下ニ鬚根ヲ發出ス。莖ハ一株一本ニシテ直立シ高サ50cm内外アリ、全體短毛アルモ葉裏脈ニ沿ヒテ著シ。根葉ハ長柄ヲ有シ大ナル楯形ヲ呈セル廣腎形ヲ成シ二深裂ス。莖葉ハ二片或ハ時ニ三片アリテ其下部ノ葉ハ長柄ヲ具ヘ、楯形ヲ呈セル廣腎形ニシテ二深裂シ、葉緣ニ大小ノ齒牙ヲ成シ時ニハ深ク裂入ス、上部ノ葉ハ殆ド無柄ニテ其形狀下部ノ葉ト同クシテ稍小サク深心臟底ヲ有ス。夏月莖頂ニ繖形樣花序ヲ成シテ白色ノ數花ヲ開ク。萼ハ六片アリテ早落ス。花瓣亦六片ニシテ廣倒卵形、長サ約1cm、六雄蕋アリテ葯ハ瓣裂ス。雌蕋ハ一子房アリテ花柱短シ。漿果ハ球形ニシテ碧黒色ニ熟シ、數種子ヲ容ル。和名ハ漢名ノ山荷葉ニ基キシモノナレドモ元來此山荷葉ハ本種ノ名ニハ非ラズ。

第1645圖

へびのぼらず科



む　べ

一名　ときはあけび　　古名　うべ・郁子(むべ)

Stauntonia hexaphylla *Decne.*

山地ニ生ジ又庭園ニ栽植セラルル常綠藤本ニシテ莖ハ長ク伸ビ時ニ徑凡6cmニ達ス。葉ハ互生シ長柄アリテ五乃至七小葉ヨリ成ル掌狀複葉ニシテ、小葉ハ橢圓形、全邊、平滑、革質、三主脈アリ、葉裏ハ淡色ヲ呈シ細脈甚ダ明ナリ。小葉柄ハ長サ3cm内外、下ハ葉柄ト節合シ上ハ葉面ト節合ス。稚木ニテハ其葉往々三小葉ヨリ成ル。五月ノ候新葉ノ腋或ハ鱗片腋ヨリ總狀或ハ繖形樣花穗ヲ抽キ白色稍淡紅紫采アル三-七花ヲ開ク。雌雄同株。花ニハ萼六片アリテ花瓣無シ。雄花ノ萼ハ其外列三片ハ廣披針形長サ13mm許、内列三片ハ線形ニシテ外者ヨリ稍長シ。雌花ハ雄花ヨリ數少ク花鐘大ニシテ其線形ノ内列三片ハ披針形ノ外列三片ヨリ短シ。雄花ニ六雄蕋ト雌蕋ノ痕跡トアリ。雌花ニ三子房ト不實性雄蕋トアリ。果實ハ紫色ノ漿果ニシテ卵圓形ヲ成シ長サ5cm許、不開裂、果肉ハ白色ニシテ甘ク肉中ニ黒色ノ種子多シ。和名むべハおほむべノ略ナリ、往時此果實ヲ籠ニ容レ之レヲ朝廷ニ奉リシニヨリ大贄(おほにへ)卽チ苞苴(おほむべ)ト云フ、此おほむべ變ジテうんべト成リ次デうべト略セラレタリ、昔更ニ之レヲ郁子ト書キタリ是レ詩經ニ在ル薁(蘡薁ニシテえびづるナリ)ヲむべト訓ゼシ事アルヲ以テむべニ同音ノ郁ノ字ヲ用キタルナリト謂フ、常磐あけびハあけびニ似テ其葉常綠ナルヨリ云フ。漢名野木瓜(誤用)

第1646圖

あけび科



あ け び(野木瓜)

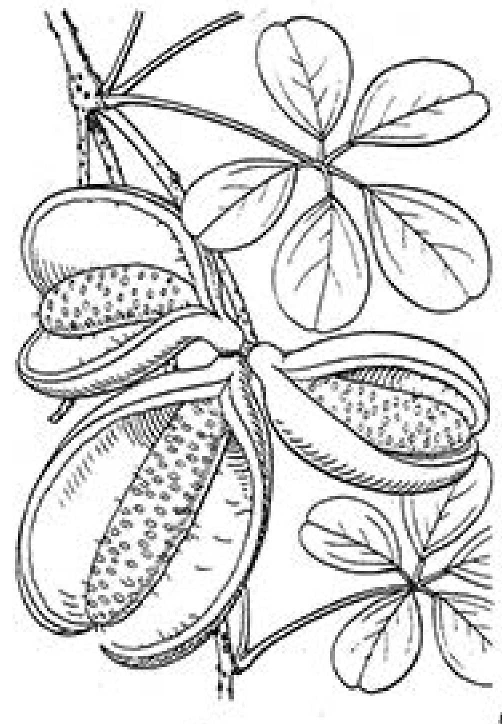
一名　あけびかづら

Akebia quinata *Decne.*

普通ニ山野ニ見ル無毛ノ落葉纏繞藤本ニシテ蔓莖長ク伸ビテ分枝シ大ナル者ハ莖徑1.5cm許アリ、枝ハ細長ニシテ褐色ナリ。葉ハ短柄アル五小葉ヨリ成ル掌狀複葉ニシテ長柄ヲ有シ、柄頂ハ小葉柄ト節合ス、小葉ハ狹長長橢圓形或ハ長倒卵形、先端凹頭、全邊、長サ6cm内外アリ、新枝條ニ互生シ老莖ニ在テハ鱗片アル短枝ニ叢生ス。四月新葉ト共ニ開花シ短枝ノ葉間ニ有柄ノ短總狀花序ヲ出シテ下垂シ有梗ノ淡紫花ヲ着ク。雌雄同株ニシテ一花穗中ニ多數小形ノ雄花ト少數大形ノ雌花トヲ交ヘ生ジ通常花瓣ヲ缺ク。萼三片ハ卵圓形或ハ圓形、内凹、稍多肉質。雄花ニハ六雄蕋アリテ雌蕋ノ痕跡ヲ具フ。雌花ニハ粘性柱頭アル短圓柱形ノ三乃至六心皮アリテ不育雄蕋ヲ伴フ。漿果ハ長サ6cm内外アリテ強壯ナル果梗頂ニ一乃至四顆ヲ着ケ橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ果皮厚ク熟スレバ縱開シテ黒色種子ヲ含メル白色ノ果肉ヲ露ハス。果肉ハ味甘ク食フベシ。和名あけびハ實ハ其果實ノ名ニシテ其種ヲ呼ブトキハ宜シクあけびかづらト稱スベキナリ、あけびノ語原ハ種々ニ解釋セラレ其熟實ハ一方縱開シテ白肉ヲ露ハスニ由リ開け實・欠び幷ニ開けつびナル三説アリ、又あけびハあけうべノ短縮言ナラントシト謂フ人アリ、むべ實ハ開カザレドモあけび實ハ開ケバナリ。漢名　木通幷ニ通草(共ニ誤用、本品ハ蓋シClematis 卽チせんにんさう屬ノ者ナラン)

第1647圖

あけび科



さんかよう
むべ　ときわあけび　うべ
あけび　あけびかずら

第1648圖



あけび科

みつばあけび

Akebia trifoliata *Koidz.* (=Clematis trifoliata *Thunb.*; A. lobata *Decne.*)

山野ニ多キ落葉蔓木ニシテ莖ハ卷絡シテ高ク上リ大ナル者直徑凡2cmアリ、莖本ヨリ發出スル匐枝ハ痩長ニシテ遠ク地上ニ横走ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ具ヘ三出複葉ニシテ小葉ハ葉柄頂ト節合スル小柄ヲ有シ卵形或ハ廣卵形ニシテ長サ4–6cmニ達シ、鈍頭、粗鈍齒アリテ小葉柄ト節合シ、新枝條ニ互生シ老莖上ノ短枝ニ叢生ス。四月短枝ノ葉中ヨリ長柄ヲ抽出シ上部ニ總狀花序ヲ成シテ多クノ暗紫花ヲ開ク。雌雄同株ノ單性花ニシテ花軸ノ先方ニハ短梗アル十數内外ノ小形雄花ヲ簇生シ、基部ニハ長梗ヲ有スル大形雌花一乃至三箇ヲ開ク。花瓣無ク萼ハ三片ニシテ雄花ノ者長サ2mm許、雌花ノ者長サ8mmニシテ圓形或ハ廣卵形ヲ呈ス。雄花ニ六雄蕋、雌花ニハ粘性アル短柱形ノ四乃至六心皮アリ。漿果ハ長橢圓形ニシテ果皮厚ク、熟スレバ紫色ヲ呈シ、縱裂シテ黑色ノ種子ヲ含ム白色果肉ヲ露出ス。果肉ハ甘クシテ食用トナリ、蔓ハばすけっと等ヲ造ルニ用キラル。えぞのみつばあけび一名まるばみつばあけび (var. clematifolia *Nakai* =A. clematifolia *Sieb. et Zucc.*) 幷ニvar. quercifolia (=A. quercifolia *Sieb. et Zucc.*) ハ單ニ勢力アル氣條的蔓上ノ葉ニ基キ命名セシノミニシテ敢テ變種或ハ異品ト爲スニ足ラズ。和名ハ三葉あけびニシテ一葉柄上ニ三小葉アルヲ以テ斯ク云フ。

第1649圖



きつねのぼたん科

せんにんさう

Clematis paniculata *Thunb.*

(=C. recta *L.* var. paniculata *O. Kuntze.*)

山野路傍等向陽ノ地ニ生ズル多年生攀緣草本。莖ハ長ク延ビテ疎ニ分枝シ大ナル者ハ徑7mm許、枝ハ圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ葉ト共ニ無毛ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、奇數羽狀葉ニシテ三乃至七小葉ヲ有シ、互ニ隔離シテ疎ナリ。小葉ハ卵形或ハ長卵形、全邊ニシテ長サ3–5cm許、葉柄ハ卷曲シテ能ク他物ニ纏絡ス。夏末初秋ノ候、莖頂又ハ葉腋ニ聚繖花序ヲ成シテ多數ノ白色花ヲ攢簇シ花徑2.5–3cmアリ。四萼片ハ十字形ニ平開シ線狀長橢圓形ヲ成シ花瓣狀ヲ呈ス。花瓣ハ無シ。雄蕋ハ多數ニシテ萼片ヨリ短ク、花絲ハ絲狀、葯ハ狹シ。雌蕋亦多ク子房ハ狹長ニシテ花柱ニ細毛アリ。瘦果ハ平扁ナル倒卵形ニシテ柑色ヲ呈シ、延長セル花柱ハ白色ノ羽毛狀ヲ成シ長サ3cm許。有毒植物ナリ。和名ハ仙人草ノ意ナレドモ今其解ヲ得ズ。漢名　大蓼(誤用)

第1650圖



きつねのぼたん科

ぼたんづる

Clematis apiifolia *DC.*

普通ニ向陽ノ山地或ハ原野ニ見ル落葉攀緣藤本ニシテ莖ハ長ク伸テ疎ニ分枝シ、其大ナル者ハ徑1.5cm許アリテ莖面稍縱溝ヲ呈シ淡褐色ノ皮ハ剝離シ易ク枝ハ痩長ニシテ綠色ヲ呈シ往々暗紫色ヲ帶ブ。葉ハ有柄ニシテ對生シ單三出複葉ヲ成シ全體微シク短毛ヲ帶ビ、小葉ハ小柄ヲ具ヘテ卵形ニシテ短キ鋭尖頭ヲ成シ底部ハ圓形ニシテ邊緣ニ少數ノ缺刻粗齒ヲ有シ、長サ3–6cm許アリ、葉質稍厚シ。夏時莖梢或ハ枝上ノ葉腋ニ有柄ナル聚繖花的ノ短キ圓錐花序ヲ成シテ多數乳白色ノ小花ヲ攢簇ス。花徑1.5–2cm許アリ之レヲせんにんさう花ニ比スレバ稍小ナリ。四萼片ハ十字形ヲ呈シテ平開シ、長橢圓形ニシテ外面ニ白色短毛ヲ布ク。無花瓣。雄蕋ハ多數アリテ萼ヨリ稍短ク、花絲ハ扁平ナリ。多雌蕋アリ。瘦果ハ狹卵形ヲ成シ、宿存セル花柱ハ延長シテ長サ1cm許ニ達シ羽毛狀ヲ呈ス。和名牡丹蔓ハ其葉牡丹葉ノ態アリ且蔓本ナレバ斯ク云フ。漢名　女萎(誤用)

みつばあけび
せんにんそう
ぼたんづる

こぼたんづる

Clematis brevicaudata *DC.*

(=C. Vitalba *L.* var. brevicaudata *O. Kuntze.*)

關東諸國ノ山野ニ生ズル落葉攀緣藤本。莖ハ強靱ニシテ皮ハ縱ニ裂ケ易ク、枝ハ痩長ニシテ往々暗紫色ヲ呈ス。葉ハ長柄ヲ有シテ對生シ再三出複葉ヲ成シ、小葉ハ長橢圓狀披針形ノ者多ク、長サ2–4cm、鋭頭、鋭底或ハ稍鈍底、其上半部ニハ疎且大ナル鋭鋸齒アリ、乾ケバ洋紙質ヲ呈シ、生時ハ表面暗綠色ニシテ裏面淡色毛茸少ナシ。夏秋ノ候、葉腋ニ有柄ノ短キ圓錐樣聚繖花序ヲ出シテ多數ニ白色ノ小花ヲ攢簇シ開キ、花徑1.5cm許アリ。萼ハ四片ニシテ十字形ニ平開ス。花瓣ヲ缺如ス。多數ノ雄蕋アリテ萼ヨリ短シ。雌蕋多數。脊突ニハ花柱宿存シテ羽狀ノ長尾ヲ曳クコトぼたんづるニ於ケルガ如シ。本種ハ槪形ぼたんづるニ似タリト雖モ其葉ハ再三出ナルヲ以テ容易ニ識別シ得ベシ。和名小牡丹蔓ハぼたんづるニ似テ其葉痩小ナレバ云フ。

第1651圖



きつねのぼたん科

めぼたんづる

一名　こばのぼたんづる

Clematis Pierotii *Miq.*

(=C. parviloba *Gard. et Champ.* var. Pierotii *O. Kuntze.*)

四國九州琉球等ノ山地ニ生ジ、全株短毛ヲ有スル多年生攀緣草本ニシテ莖ハ長ク伸ビ痩長ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、單三出或ハ再三出複葉ヲ成シ、小葉ハ狹卵形又ハ長橢圓形ニシテ先端尖リ二三ノ裂片ヲ有シ更ニ粗鋸齒ヲ呈ス。秋月枝梢或ハ葉腋ヨリ有柄ノ聚繖花序ヲ出シ通常葉ヨリ稍超出シテ一乃至三ノ白花ヲ開キ花徑凡3–4cm許アリ、花梗ニハ對生セル葉狀苞ヲ具フ。萼ハ四片、十字狀ニ平開シ長橢圓形ヲ成シテ外面ニ短毛アリ。花瓣無シ。雄蕋多數アリテ萼片ヨリ短ク、葯ハ短クシテ花絲ハ扁平ナリ。雌蕋亦多數アリ。瘦果ハ卵形ヲ成シ短毛ヲ被フリ、宿存セル花柱ハ尾狀ヲ成シテ延長シ羽毛狀ヲ呈シ長サ15mm許アリ。和名ハ女牡丹蔓ノ意ニシテ此レヨリハ壯姿ヲ呈スルぼたんづるニ對シ此名ヲ附セシナリ、又小葉の牡丹蔓ハ其葉之レヲぼたんづるニ比スルニ頗ル小形ナレバ斯ク云フ。

第1652圖



きつねのぼたん科

はんしょうづる

Clematis japonica *Thunb.* (non *Houtt.*)

(=C. ternata *Makino.*)

諸州山地ノ林叢中ニ見ル落葉攀緣藤本ニシテ莖ハ痩長ニシテ往々暗紫色ヲ帶ブ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、三小葉複葉ヲ成ス。小葉ハ極メテ短キ小柄ヲ有シ或ハ殆ド無柄ニシテ卵形又ハ橢圓形ヲ成シ短鋭尖頭ヲ有シテ粗鋸齒アリ、長サ凡4–9cm、葉質稍硬クシテ表裏共ニ短毛ヲ布ク。初夏ノ候枝上ニ叢生セル葉間ヨリ長梗ヲ抽キ其中央部ニ小苞ヲ具ヘ先端ニ紅紫色ノ一花ヲ開キ花體鐘形ニシテ下垂シ全開セズ長サ2.5cm許アリ。萼ハ四片アリテ長橢圓形ヲ成シ白緣アリ、外面ノ邊緣ハ毛茸稍密生ス。花瓣無シ。雄蕋ハ多數アリテ葯ハ短小、花絲ハ稍扁平ニシテ白色短毛アリ。多雌蕋アリ。瘦果ハ狹卵形ヲ呈シ頭部ニ宿存セル一花柱ヲ着ケテ尾狀ト成リ白色羽毛狀ヲ呈シテ其長サ4cm許アリ。和名ハ半鐘蔓ニシテ其花吊下セル半鐘ノ形ニ似タレバ云フ。

第1653圖



きつねのぼたん科

こぼたんづる
めぼたんづる　こばのぼたんづる
はんしょうづる

→ さくいん

第1654圖

きつねのぼたん科



みやまはんしょうづる

Clematis alpina *Mill.* var. ochotensis *Regel et Tiling.*
(＝C. ochotensis *Poir.*; Atragene ochotensis *Pall.*)

我邦中部北部ノ高山上ニ生ズル落葉攀緣藤本ニシテ莖ハ痩長ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ再三出複葉ヲ成シ各三出葉ニハ柄アリ、小葉ハ卵形又ハ卵狀披針形ヲ成シ葉質薄ク粗鋸齒ヲ有ス。七八月ノ候長花梗ヲ葉叢中ヨリ抽キ、梗頂ニ大ナル濃紫色ノ一美花ヲ下垂シテ開キ、花ハ鐘狀ニシテ半開ニ止マル。萼ハ四片ニシテ狹卵形鋭尖頭、長サ2.5cm許アリ。花瓣無シ。雄蕋ハ多數ニシテ葯ハ小形、花絲ハ扁平、外部ノ者ハ無葯ニシテ箆形ヲ呈シ大ナル者ハ幅3mmニ達ス。多雌蕋アリ。瘦果ハ廣卵形ヲ成シ、宿存セル花柱ハ長ク延ビテ尾狀ト成リ長サ2.5cmニ達シ稍褐色ヲ帶ビタル羽毛狀ヲ呈ス。和名ハ深山半鐘蔓ノ意ニシテ深山ニ生ジ花形略ボ半鐘ノ如ケレバ云フ。

第1655圖

きつねのぼたん科



くろばなはんしょうづる

一名　えぞはんしょうづる

Clematis fusca *Turcz.*

我邦ニテハ北海道ニ產スル落葉攀緣藤本。莖ハ蔓ヲ成シ木質ニシテ枝條ハ草質ナリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ、單羽狀ヲ成セル複葉ニシテ疎ニ二乃至四對ノ小葉ヲ具ヘ、小葉ハ極メテ短キ小柄ヲ具ヘ卵形或ハ卵狀披針形ヲ成シ鋭頭全邊ニシテ時ニ二三深裂シ、葉裏脈ニ沿テ短毛アリ。夏時葉腋ニ葉ヨリ短キ花梗ヲ抽テ先端ニ暗紫色ノ一花ヲ着ケ鐘狀ヲ呈シテ正開セズ。梗ノ中央ニ苞片對生ス。萼ハ四片アリテ萼片ハ卵形ヲ成シ長サ1.7cm許、花梗ト共ニ暗褐色ノ毛茸ニ被ハル。花瓣無シ。雄蕋ハ多數アリテ葯稍長ク、花絲ハ稍扁平ニテ上部ニ白毛ヲ有ス。雌蕋亦多數アリ。瘦果ハ楕圓形ニシテ細毛ヲ有シ、宿存セル花柱ハ延長シテ羽毛狀ヲ呈シ稍褐色ヲ帶ビ、長サ3cmニ達ス。和名ハ黑花半鐘蔓ニシテ其花黑褐色ナレバ云ヒ、蝦夷半鐘蔓ハ北海道ニ產スレバ云フ。

第1656圖

きつねのぼたん科



くさぼたん

Clematis stans *Sieb. et Zucc.*
(＝C. heracleifolia *DC.* var. stans *O. Kuntze.*)

山地ニ生ズル落葉灌木本。莖ハ木質ニシテ直立シ高サ1m許ニ達シ大ナル幹ハ稀ニ1.5cmノ徑アリテ全株毛茸ヲ帶ブ。葉ハ長柄ヲ有シテ對生シ三出複葉ニシテ質硬ク葉脈裏面ニ隆起ス、小葉ハ廣卵形ニシテ長サ4–10cm許、先端尖リ往々二三分裂ヲ成シ邊緣ニ粗鋸齒ヲ具フ。秋月莖頂及葉腋ニ短キ聚繖花序ヲ相集テ圓錐花穗ヲ形成シ多數ノ美ナル紫花ヲ着ケ下向シテ鐘狀ニ開キ下部ハ筒狀ヲ呈シ上端ハ外方ニ反轉ス。萼ハ四片アリテ廣線形長サ1cm內外ニシテ外面ニ白色絹毛ヲ被リ、內面ハ紫色ナリ。雌雄異株ニシテ雌花ハ雄花ヨリ稍小ナリ。雄蕋多數アリ、雌花ニ在テハ葯細小、花絲ハ稍扁平ニシテ短毛アリ。雌蕋多數アレドモ雄花ノ者ハ不孕ナリ。瘦果ハ卵形ヲ成シ宿存セル頂端ノ花柱ハ長サ1.5cm許アリテ羽毛狀ヲ成シ宛モ尾ノ如シ。和名ハ草牡丹ノ意、牡丹ハ其葉狀ニ基ク、本種ハ元來灌木本ナレドモ其槪觀宛モ草本ノ如ケレバ草ト云ヘリ。

みやまはんしょうづる
くろばなはんしょうづる　えぞはんしょうづる
くさぼたん

第1657圖

きつねのぼたん科



てっせん（鐵線蓮）

Clematis florida *Thunb.*
(＝Anemone japonica *Houtt.*)

舊ク寬文年間ニ渡來セル支那原產ノ落葉攀緣藤本ニシテ觀賞花トシテ人家ノ庭園ニ栽植ス。蔓莖ハ痩長ニシテ質硬ク冬ヲ凌デ枯レズ、全體ニ短毛疎布セリ。葉ハ有柄ニシテ對生シ單三出或ハ再三出複葉ヲ成シ、葉柄ハ能ク他物ニ卷絡ス。小葉ハ卵形或ハ卵狀披針形ニシテ全邊或ハ二三缺刻アリ。五六月ノ候、葉腋ニ長梗ヲ出シ中央ヨリ下リテ廣卵形ノ二苞ヲ對生シ、梗端ニ白色大形ノ一花ヲ開キ花徑6–8cm許アリ。萼ハ六片アリテ平開シ、花瓣樣ヲ呈シ、各萼片ハ卵形鋭頭、邊緣ハ多少波狀ヲ呈シ中央ニ三主脈縱通シ外方ニ斜走セル支脈多ク、外面ハ中央脈ニ沿テ稍紫色ヲ帶ビ短毛ヲ帶ブ。花瓣無シ。雄蕋ハ多數、通常變形シテ其花絲扁平ニ擴大シ暗紫色ヲ呈ス。雌蕋亦多數アリ。花後普通品ニハ結實セズ、然レドモ其雄蕋變形セズ正形ノ者アレバ始メテ結實ヲ見ン。和名ハ鐵線ニシテ其漢名ナル鐵線蓮ノ鐵線ニ基ク、即チ其蔓强クシテはりがねノ如ケレバ斯ク云フ。

第1658圖

きつねのぼたん科



かざぐるま（轉子蓮）

Clematis patens *Morr. et Decne.*

通常人家ノ庭園ニ栽植スル落葉攀緣藤本ニシテてっせんニ類似セリ。蔓莖ハ痩長ニシテ褐色ヲ呈シ長ク伸ブ。葉ハ長柄ヲ有シテ對生シ通常單三出葉或ハ時ニ再三出葉ヲ出シ、小葉ハ卵形或ハ狹卵形ニシテ先端鋭頭、底部圓形或ハ稍心臟形、全邊、長サ2–6cm許、表裏脈ニ沿テ細毛アリ。葉柄ハ長ク、他物ニ卷絡スル性アリ。五月、枝端ニ一花梗ヲ出シテ梗端ニ一大美花ヲ開キ花徑10cm內外アリテ花色ハ通常紫色ナレドモ又淡紫色紅紫色等ノ異品アリ。萼ハ通常八片アリテ車輪狀ニ平開シ、各片長橢圓ニシテ先端鋭尖頭ヲ成ス。無花瓣。雄蕋多數アリテ葯ハ細長ニシテ紫色ヲ呈シ花絲ハ白色ニシテ扁平ナリ。雌蕋モ亦多數。瘦果ハ頭狀ニ相集リ卵形ニシテ宿存セル花柱ハ褐色ノ毛多ケレドモ羽毛狀ヲ成サズシテ短シ。今日人家ニ培養セラルル品ハ多分往時てっせんト同ジク之レヲ支那ヨリ傳ヘシ者ナラント思惟ス、而シテ本邦諸州ニ見ル野生品即チ帶紫淡白色花ノのかざぐるまハ蓋シ從來ノ園藝品トハ何等關與スル所ナキ者ト信ズ。和名ハ風車ニシテ其花狀玩具ノ風車ニ似タル故云フ。

第1659圖

きつねのぼたん科



ふくじゅさう

一名　ぐゎんじつさう

Adonis amurensis *Regel et Radd.*

邦內一般ニ野生ス、然レドモ中部以南ノ地ニハ之レヲ見ルコト稀レナレドモ北地ニハ多ク產スル質軟カキ多年生草本ニシテ普通ニハ花草トシテ愛植セラル。根莖ハ短クシテ稍肥厚シ多數ノ暗褐色鬚根ヲ叢出ス。莖ハ直立シ綠色ニシテ葉ト共ニ毛ナク下部ニハ數鞘片アリテ之レヲ擁シ高サ遂ニ15–25cmニ達ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ三回羽狀裂葉ヲ成シ、小裂片ハ卵形或ハ長卵形ニシテ羽狀深裂シ、深裂片ハ更ニ鋭尖頭アル線狀披針形裂片ト成リ、柄本ニハ數裂セル小形葉ヲ對生シ、莖本ノ葉ハ變ジテ大形ノ鞘鱗片ヲ成ス。二三月ニ至テ新葉ト共ニ莖頂ニ黃色ノ一美花ヲ着ケ日光ヲ受クレバ天ニ朝フテ正開シ花徑3cm許アリ。瘦苗ニテハ一株一花、肥苗ニテハ分枝シ數花ヲ着ク。萼ハ數片アリテ暗綠紫色ヲ帶ブ。花瓣ハ多數アリテ倒狹長橢圓形ヲ成シ上緣微齒ヲ有シ光澤アリ。黃色ノ多雄蕋アリ。雌蕋亦多數、子房ハ短小綠色ニシテ有毛、稍長キ花柱アリテ柱頭ハ微シク放大ス。瘦果ハ頭狀ニ相集リ略ボ球形ニシテ細毛アリ。和名ハ福壽草ノ意、獻歲花草トシテ元日ニ用ウルヲ以テ之レヲ祝福シ此佳名ヲ附セシモノナリ。漢名　側金盞花・獻歲菊・雪蓮花（共ニ誤用）

てっせん
かざぐるま
ふくじゅそう　がんじつそう

第1660圖

きつねのぼたん科



うまのあしがた

一名　こまのあしがた・おこりおとし

Ranunculus acris *L.* var. japonicus *Maxim.* (=R. japonicus *Thunb.*)

向陽ノ山野ニ普通ナル多年生草本ニシテ莖葉共ニ直立性毛茸ヲ生ズ。根莖ハ極メテ短ク下ニ多クノ鬚根ヲ發出ス。葉ハ單葉面ヲ成シ、根生葉ハ叢生シテ長柄ヲ具ヘ稍深ク掌狀ニ三深裂シ、深裂片ハ中者往々三尖裂シ側者ハ二尖裂シ株ニ由リ廣狹アリテ倒卵形或ハ狹倒卵形ヲ成シ下方ハ楔形ヲ呈シ上部ノ邊緣ニ粗鋸齒アリ、莖葉ハ殆ド無柄ニシテ線形ノ三裂片ヲ成ス。初夏ノ候叢葉中ヨリ直立セル花莖ヲ抽キ高サ40-60cm許、繖縮的ニ梢ニ分枝シ枝端ニ各一ノ黃花ヲ開キ花徑1.5-2cm許アリ。萼ハ五片ニシテ黃綠色ヲ呈シ背面ニ毛アリ。花瓣亦五片ニシテ平開シ楔狀倒卵形ヲ呈シ光澤アリ基部ニ一小鱗片ヲ具フ。雄蕊多數。雌蕊亦多數、子房ハ圓形ニシテ柱頭ハ無柄ナリ。瘦果ハ卵形ニシテ短嘴ヲ有シ多數集合シテ略ボ球形ヲ呈シ徑5-7mm許アリ。重瓣花品ノ者ヲきんぽうげ即チ金鳳花 (forma pleniflorus *Makino*) ト云フ。有毒植物ノ一。和名ハ馬の脚形并ニ駒の脚形ノ意、其周緣淺ク五岐シ裂片鋭尖ナラザル根生葉ノ葉面ヲ遠望スレバ圓形ニ感ズル故此稱アリ、瘧落しハ多分此草ヲ服スレバおこり治癒スト謂フヨリノ名ナリ。漢名　毛茛(誤用)

第1661圖

きつねのぼたん科



きつねのぼたん(毛茛)

Ranunculus glaber *Makino.*

(=R. Vernyi *Franch. et Sav.* pro parte.)

路傍、溝畔或ハ山足溪側等ノ濕地ニ生ズル越年生ノ有毒草本ニシテ秋ニ至ルモ尚アリテ開花結實シ莖葉共ニ毛ヲ生ズルコト少ク通常裸出ス。莖ハ高サ20-60cm許アリ直立シテ分枝シ中空ノ圓柱形ニシテ無毛、時ニ下部ニ多少ノ毛ヲ帶ブ。根生葉ハ長柄ヲ具ヘ柄本ハ鞘ヲ成シ、三小葉ヨリ成リテ小葉ハ二裂或ハ三裂シ、不齊鋸齒ヲ有ス。莖葉ハ互生シテ短柄ヲ有シ三全裂ニシテ柄本ハ鞘ヲ成ス。春夏秋ニ亙テ各枝頭ニ黃花ヲ開キ、花徑1-1.3cm許アリ。萼ハ五片アリテ淡綠色ヲ呈シ外面ニ毛アリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ光澤アリ倒卵狀長橢圓形ニシテ基部ニ細微鱗片ヲ有ス。雄蕊多數。雌蕊亦多數、子房ハ長卵形ニシテ花柱鉤出ス。瘦果ハ橢圓形ニシテ先端ハ鉤嘴ヲ成シ多數相集リテ球狀ヲ成シ金平糖狀ヲ呈シ直徑7-10mm許アリテ味辛シ。はひきつねのぼたん (forma prostratus *Makino*) ハ特別ノ品種ニ非ズシテ草地或ハ濕地ニ生ジ其莖傾臥スレバ其莖節ヨリ根ヲ下セシ者タルニ過ギズ。本種ト酷似スル者ニけきつねのぼたん(R. polycephalus *Makino* =R. japonicus *Langsd.* non *Thunb.*)アリ、全體ニ毛多ク花實ハ五六月ノ候ニ了リヲ告ゲテ莖葉枯レ秋ニ持續セズ、瘦果ノ嘴ハ略ボ直ナリ。和名ハ狐の牡丹ニシテ此品野ニ在リテ其葉狀牡丹葉ノ態アレバ斯ク云フ。漢名　回回蒜(誤用)

第1662圖

きつねのぼたん科



たがらし(石龍芮)

一名　たたらび

Ranunculus sceleratus *L.*

諸州ノ田中・溝中等ニ普通ニ見ル軟質無毛ノ越年生草本ニシテ泥中ニ白色ノ鬚根ヲ出セリ。莖ハ往々粗大ニシテ直立シ綠色ニシテ筒狀ヲ成シ、高サ40-50cm許アリテ分枝ス。葉ハ根生者ハ叢生シ莖生者ハ互生シ光澤アリ、單葉ニシテ深ク掌狀ニ三裂シ裂片ハ鈍頭楔形ニシテ、更ニ中裂片ハ三尖裂、側裂片ハ二三尖裂シ其ニ少鈍齒アリ、根生葉并ニ脚葉ハ長柄アリ、上葉ハ有短柄或ハ略ボ無柄ニシテ三深裂シ裂片狹長ナリ。春時上部ニ多枝ヲ分チ梗端ニ小ナル黃花ヲ開キ其數多ク花徑8mm許アリ。萼ハ五片ニシテ外面ニ毛ヲ帶ビ花時反轉シ其大サ略ボ花瓣ニ同ジ。花瓣ハ五片、平開、光澤アリ基部ニ一小鱗片ヲ有ス。雄蕊多數。雌蕊亦多數、子房細微。瘦果ハ小形ニシテ橢圓形ヲ成シ側面ニ小皺アリテ頂ニ一小短嘴ヲ有シ多數相集リテ長橢圓狀ノ果毬ヲ形成シ長サ8-12mm許アリ。有毒植物ノ一。和名ハ田辛しノ意ニシテ此草田中ニ生ジ味辛ケレバ云フ、又一說ニ田枯しノ意ニシテ田ニ生ジ大ニ繁殖シテ稻ヲ枯死セシムル故云フト雖モ敢テ實狀ニ卽セズ、たたらびハ蓋シたたら即チ爐(たたら)ノ火ノ意ニテ其草ノ辛味ニ基キシ名ナラン。

うまのあしがた
きつねのぼたん
たがらし　たたらび

こきつねのぼたん(回回蒜)

Ranunculus chinensis *Bunge.*

野外池畔草地ノ向陽濕處ニ生ズル越年生草本ニシテ莖葉ニ開出セル毛ヲ有シ、高サ40-50cm許アリ。根莖ハ短ク多クノ白色鬚根ヲ發出ス。莖ハ直立シテ分枝シ圓柱形ニシテ中空ナリ。葉ハ三全裂シ、小葉ハ分裂シテ楔形或ハ倒披針狀楔形ヲ成シ粗齒牙緣ヲ有ス、根生葉竝ニ脚葉ハ長柄ヲ有シ其柄ハ上部ニ至ルニ從ヒ次第ニ短小ト成リ遂ニ無柄ト成リ葉モ亦漸次ニ小形ト成リ單純ト成ル。四五月ノ候、枝上ノ梗端ニ小ナル黃花ヲ開キ花徑8mm許アリ。萼ハ五片アリテ外面ニ長毛ヲ有ス。花瓣亦五片アリテ平開シ光澤アリ廣倒卵形ニシテ基部ニ圓形ノ一小鱗片アリ。雄蕊多數。雌蕊亦多數。瘦果ハ細小多數ニシテ橢圓形ヲ成シ相集リテ卵狀長橢圓形ノ聚合果ヲ呈シ其長サ1cm内外アリ。和名ハ小狐の牡丹ニシテ普通ノきつねのぼたんニ比スレバ各部瘦狹ナレバ斯ク云フ。

第1663圖

きつねのぼたん科



をとこぜり

Ranunculus Tachiroei *Franch. et Sav.*

多クハ山原或ハ山足濕洳ノ地ニ生ズル越年生草本ニシテ其狀こきつねのぼたんニ類スレドモ、其葉之レヨリ狹瘦ニシテ毛少ナシ。高サ70cm内外ニシテ莖ハ直立シテ分枝ス。脚葉ハ再三出葉ニシテ長柄ヲ有シ、第一小葉柄ハ細長、第二回小葉柄ハ頂生ノ者ノ他殆ド無柄狀ナリ。小葉ハ狹楔形、先端不齊粗齒牙緣ヲ成ス。梢葉ハ無柄ニシテ三裂シ裂片ハ線形ナリ。夏秋ノ候、疎ナル聚繖花序ヲ成シ分枝シテ枝端ニ小黃花ヲ開キ花徑凡1cm許アリ。萼ハ五片ニシテ外面ニ毛ヲ有シ淡綠色ナリ。花瓣ハ五片アリテ基部ニ小鱗片ヲ有シ蜜槽ヲ成ス。多雄蕊、黃色。多雌蕊。果毬ハ徑1cm許ノ球狀ヲ呈シ、瘦果ハ圓卵形ニシテ遺存セル花柱ハ稍長嘴ヲ成シテ尖レリ。和名ハ男芹ノ意、せりハ葉形ニ基ヅキ、をとこハ草體せりニ比スレバ大形ナルヨリ云フ。

第1664圖

きつねのぼたん科



はひきんぽうげ

Ranunculus repens *L.*

原野ノ濕潤地ニ生ズル多年生草本ニシテ綠色ノ長キ匐枝ヲ傍出シ地面ニ横ハリ繁殖ス。莖ハ通常稍粗ナル毛茸ヲ有シ、高サ40cm内外アリ。根葉ハ長柄アリ單三出或ハ三三出分裂葉ヲ成シ、小葉ハ更ニ二裂若クハ三裂ト成リ、各片粗齒牙アリ。梢葉ハ無柄ニシテ二三全裂シ、裂片ハ狹クシテ先端尖レリ。夏日梢部稍分枝シテ徑2cm許ノ黃色花ヲ開ク。萼ハ五片ニシテ卵形ヲ成シ長サ5mm、外面有毛ナリ。花瓣ハ五片、平開シ、各瓣ノ基部ニ一細鱗片アリ。多雄蕊、黃色。多雌蕊。果毬ハ徑7mm許アリテ略ボ球狀ヲ成シ、瘦果ハ卵狀圓形ニシテ短鉤ヲ有ス。和名ハ這金鳳花ノ意ナリ。

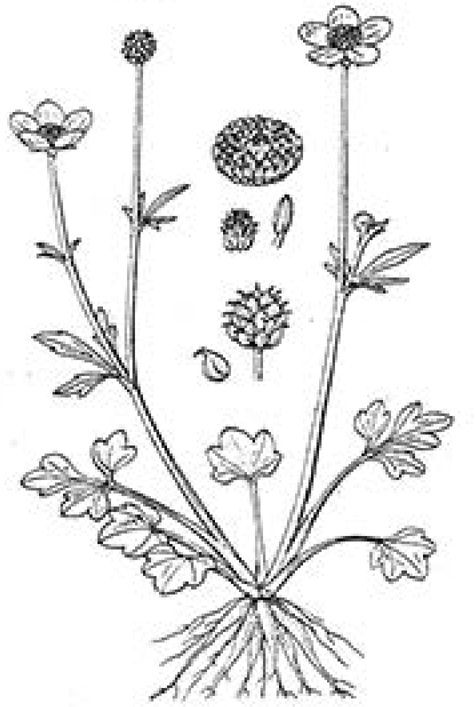
第1665圖

きつねのぼたん科



こきつねのぼたん
おとこぜり
はいきんぽうげ

第1666圖



きつねのぼたん科

ひきのかさ

一名　こきんぽうげ

Ranunculus Zuccarini *Miq.*

原野ノ濕地ニ生ズル多年生ノ小草本。株本ヨリ鬚根竝ニ數箇ノ紡錘狀小塊根ヲ出セリ。莖ハ高サ5-15cm許アリ、纖弱ニシテ毛ナシ。根葉ハ數片束生シ長柄ヲ有シテ三裂シ、小葉ハ更ニ二裂又ハ三裂シ或ハ只一二ノ鋸齒ノミヲ有ス。莖葉ハ少數ニシテ三裂シ、裂片ハ狹長ナル線形ヲ成ス。四五月ノ候枝上ノ花梗端ニ黃色花ヲ開ク、花徑1.3cm許。萼ハ五片アリ長サ3mm許ニシテ稍無毛。花瓣五片ハ橢圓形ニシテ光澤アリ、各片ノ基部ニ一細鱗片アリ。雄蕊ハ多數ニシテ黃色。雌蕊多數。果毬ハ長橢圓形、長サ4-6mm許アリ、瘦果ハ小形ニシテ稍球狀ヲ呈シ短鉤ヲ有ス。和名ハ蛙(ひき)の傘ノ意、蛙ノ棲ム濕地ニ生ジ而シテ其花ヲ蛙ノ小傘ニ擬セシモノナリ、小金鳳花ハきんぽうげニ似テ小形ナルヨリ云フ。

第1667圖



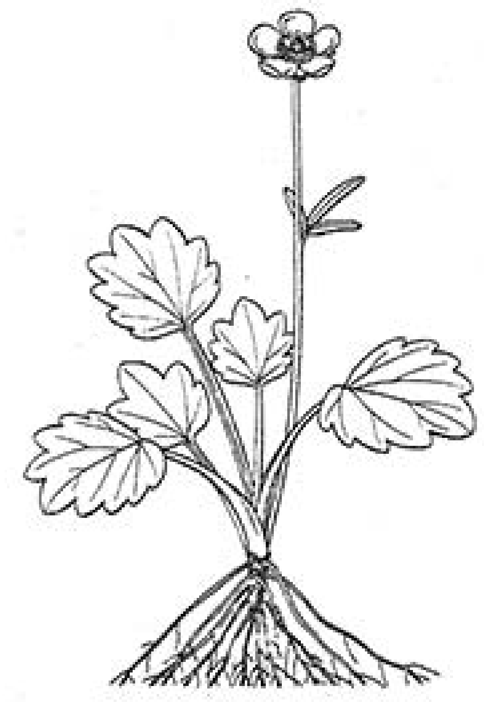
きつねのぼたん科

いときんぽうげ

Ranunculus reptans *L.*

山原ノ濕地或ハ山中ノ湖畔砂地ニ生ズル無毛ノ多年生草本。根ハ稍粗ナル鬚狀ヲ成シテ束生シ、株本ヨリハ葉ヲ叢出ス。莖ハ綠色ノ絲狀ヲ成シテ匍匐シ節ヨリ白鬚根ヲ發出シ、長サ20cm內外ニ及ブ。葉ハ綠色ニシテ絲狀ヲ呈シ下部ハ稍擴ガリテ短鞘ヲ成シ以テ莖ヲ擁シ、數葉相集リテ匍枝ノ節ニ生ジ、又株本ニ叢生シ、長サ3-5cm許アリテ上部往々狹篦狀ヲ呈ス。夏秋ノ候、匍枝ノ節ヨリ長サ2-3cm許アル綠色ノ一花梗ヲ抽キ頂ニ小黃花ヲ單生ス。花徑1cm許。五萼片ハ圓形無毛、五花瓣ハ光澤著シク內方基部ニ一細鱗片ヲ具フ。雄蕊多數ニシテ黃色。雌蕊亦多數。果毬ハ球狀ニテ徑4mm許、瘦果ハ小卵圓形ニシテ先端突起アリ。和名ハ絲金鳳花ノ意ニシテいとハ其莖・葉ノ狀ニ基ヅク。

第1668圖



きつねのぼたん科

たかねきんぽうげ

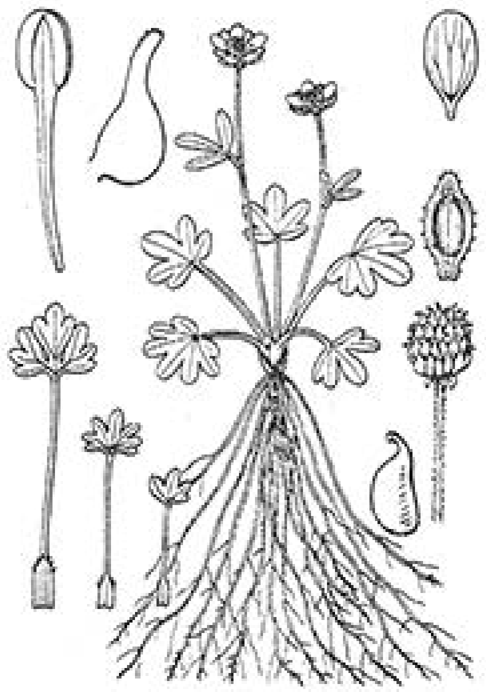
Ranunculus sulphureus *Soland.*
var. altaicus *Trautv.*

本州中部白馬山彙ノ高山帶ニ生ズル多年生小草本ニシテ稀品ニ屬ス。高サ10cm內外ニシテ全株平滑ナリ。根出葉ハ長柄ヲ具ヘ、圓形或ハ廣卵圓形ニシテ長サ1-1.5cm、鈍頭、截底、上半部ハ鈍齒牙緣ヲ成シ下半ハ全邊、暗綠色ヲ呈シテ滑澤、質稍厚シ。莖ハ直立シテ葉ヨリ長ク、其中點ニ近ク無柄ノ一葉ヲ着ケ三五掌狀ニ深裂シテ其裂片ハ線狀橢圓形ヲ呈シ、八月莖頂ニ一黃花ヲ着ケ天ニ朝フテ開ク。花徑凡1.5cm。五萼片ハ外側ニ褐色ノ毛ヲ布キ、五花瓣ハ倒卵形ニシテ平開シ截頭或ハ鈍頭ヲ有シ、瓣面光澤アリ。果毬ハ長橢圓樣圓錐形ヲ呈シ、瘦果ハ綠色平滑ナリ。和名ハ高嶺金鳳花ノ意ナリ。

ひきのかさ　こきんぽうげ
いときんぽうげ
たかねきんぽうげ

→ さくいん

第1669圖



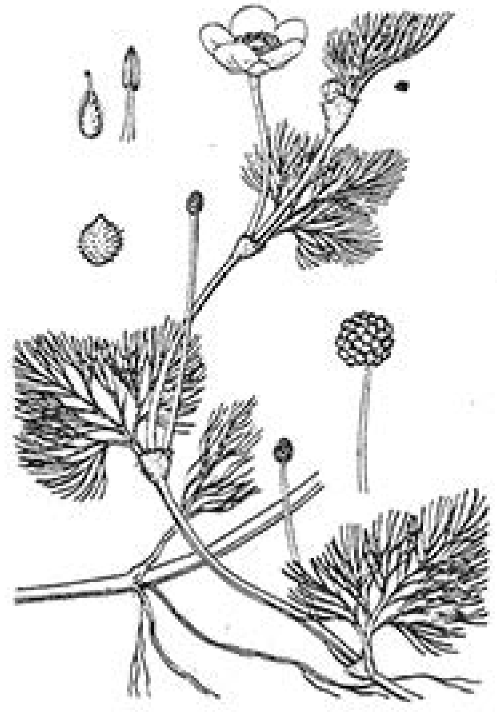
きつねのぼたん科

くもまきんぽうげ

Ranunculus pygmaeus *Wahl.*

本州中部ノ高山帶岩礫ノ地ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ5cmニ滿タズ、全株細毛ヲ布ク。根葉ハ四五片叢生シテ長柄アリ、圓狀腎臟形ニシテ長サ5-10mm許、掌狀ニ五七深裂或ハ尖裂シ、裂片ハ橢圓形ヲ呈シテ圓頭ヲ成シ平滑、邊緣微細ノ毛ヲ生ズ。夏日葉間ヨリ細莖ヲ挺シテ直上シ、莖ノ中點ニ短柄アル三深裂葉ヲ着ケ、莖頂ニハ一輪ノ小黃花ヲ着ケ天ニ朝フテ平開ス。花徑1cm弱。萼ハ五片、微毛ヲ生ジ、花瓣五片ハ梅花樣ヲ呈シ橢圓形圓頭ヲ呈シ光澤アリテ萼片ヨリハ稍長シ。多雄蕊。多雌蕊。果毬ハ小形ニシテ廣橢圓體ヲ成シ、瘦果ハ平滑、綠色、先端ニ稍鉤曲セル柱頭ヲ殘存ス。和名ハ雲間金鳳花ノ意、此草雲表ニ聳ユル高山ニ生ズルヨリくもまノ名ヲ得タリ。

第1670圖



きつねのぼたん科

ばいくゎも

一名　うめばちも

Ranunculus aquatilis *L.*
var. pantothrix *Hohen.*
(=R. aquatilis *L.* var. flaccidus *Maxim.*
forma Drouetii *Maxim.*)

平地或ハ山中ノ水底ニ生ジ叢生シテ水流中ニ沈生シ流レニ從テ下ニ靡ク多年生草本ニシテ長サ50cm內外ニ達シ、根ハ鬚狀ニシテ白色ナリ。莖ハ細長ニシテ綠色ヲ呈シ疎ニ分枝シ下部ノ節ヨリ鬚根ヲ發出ス。葉ハ綠色ニシテ互生シ基部膨大シテ短鞘ヲ成シ細毛ヲ帶ビタル短柄ヲ有シ、三-四回細分裂シテ最終裂片ハ絲狀ヲ成ス。夏日葉ニ對生シテ莖ノ節ヨリ一長梗ヲ抽テ水面上ニ出デ梅花樣ノ白花ヲ開ク。花徑凡1cm許。五萼片ハ綠色ニシテ圓形、無毛。五花瓣倒卵形ニシテ基部黃色ニシテ一細鱗片ヲ具フ。雄蕊ハ稍多數ニシテ黃色。雌蕊モ亦多數。果毬ハ球狀ヲ成シ徑4mm許、瘦果ハ小形ニシテ略圓卵形ヲ呈シ小皺アリテ短毛ヲ被リ先端小凸起ヲ有ス。備中ニテハ之レヲ食用トシうだぜりノ方言アリ。和名ハ梅花藻・梅鉢藻ノ意、共ニ花形ニ基キシ稱ナリ。

第1671圖



きつねのぼたん科

もみぢからまつ

一名　もみぢしょうま

Trautvetteria carolinensis *Vail.*
var. japonica *Makino.*
(=T. japonica *Sieb. et Zucc.*; T. palmata
Fisch. et Mey. var. japonica *Huth.*)

我邦中部幷ニ北部ノ山地ニ生ズル多年生草本ニシテ莖高サ50cm許ニ達シ上方短毛密布ス。葉ハ掌狀裂ヲ成シ、根生葉ハ長柄ヲ有シ、葉面大形ニシテ往々幅20cm以上ニ達シ五乃至十裂片ニ分レ、各裂片ハ更ニ缺刻深ク幷ニ微凸頭ヲ有スル刻齒アリ。上葉ハ短柄或ハ無柄ニシテ長卵形又ハ全邊線形ヲ成ス。夏日梢ニ繖房花序ヲ成シテ稍多數ノ白色無瓣ノ有梗花ヲ開ク。萼片ハ小サク卵形ニシテ早落シ、多數ノ白色雄蕊ヲ撒開シ外方ノ者漸次ニ短シ。多雌蕊アリ。果毬ハ球狀ニシテ徑13mm許アリ、瘦果ハ卵形ニシテ先端ニ短鉤ヲ有ス。和名ハもみぢ唐松ノ意ニシテもみぢハ葉形ニ基ヅキ唐松ハ其花狀ニ由ル、もみぢ升麻ハ草狀升麻ニ類スト謂ヒ此稱アリ。

くもまきんぽうげ
ばいかも　うめばちも
もみじからまつ　もみじしょうま

第1672圖



きつねのぼたん科

すはまさう

Hepatica triloba *Chaix.*
(＝Anemone Hepatica *L.*)

山地ノ樹下ニ生ズル多年生草本。根莖ハ斜上シ細長ニシテ節多クシテ暗色ノ鬚根ヲ發出ス。葉ハ根生シ叢出シテ傾上シ、長柄ヲ具ヘ冬ヲ凌デ枯レズ、葉片ハ心臟底ニシテ三尖裂シ、裂片ハ廣卵形鈍頭ニシテ質稍厚ク、暗綠色ヲ呈シテ光澤ナク時ニ白斑アリ、裏面ハ淡色ニシテ長毛ヲ散生シ、新葉ハ內疊シテ白絹毛ヲ被フリ花ノ直後ニ開舒ス。早春舊葉間ニ少數或ハ數花ヲ開ク。花ハ長梗ヲ具ヘテ初メ點頭、開ケバ上向シ、梗ニハ絹毛密生ス。花ハ徑1-1.5cm、花下ニ接シテ卵狀橢圓形ノ綠色總苞三片アリ。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ六乃至八片アリテ長橢圓形ヲ成シ白色ヲ普通トシ時ニ紅色或ハ紫色ノ者アリ。花瓣無シ。雄蕊ハ多數、黃色。雌蕊多數、子房ニ細毛アリ。瘦果ハ多數細小ニシテ細毛ヲ有シ、下ニ宿存セル綠苞ヲ伴フ。和名洲濱草ハ其葉ノ形狀島臺ノ洲濱ニ似タルヨリ出ヅ。漢名　獐耳細辛(誤用)

第1673圖



きつねのぼたん科

みすみさう

一名　ゆきわりさう

Hepatica acuta *Britton.*
(＝H. triloba *Chaix.* var. acuta *Pursh*; H. acutiloba *DC.*)

山地樹陰等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ5-10cm許、根莖ハ細長ニシテ斜上シ節多クシテ暗色ノ鬚根ヲ發出ス。葉ハ皆根生シテ叢出シ長柄ヲ有シ、葉面ハ底部心臟形ヲ呈シテ三尖裂シ裂片ハ全邊ニシテ銳頭、葉質稍厚ク葉面多少光澤アリ、葉裏及ビ葉柄ニハ長毛疎生ス。早春三月ノ候長梗數本ヲ抽キテ梗端ニ各一ノ白花ヲ開ク、花下ニ接シテ三片ノ卵形總苞アリ綠色ニシテ外面ニ白毛ヲ有ス。花ハ徑1.7cm內外。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ六-九片アリテ披針形或ハ卵狀披針形ナリ。花瓣無シ。雄蕊ハ多數ニシテ黃色。雌蕊多數、子房ハ有毛。瘦果多數、下ニ宿存セル綠色總苞ヲ伴フ。本種ノ學名ニ關シテ予ハ上ノ如ク爲タリ、是レ假令變種タリト雖モ其植物ニ對シテ最初ニ用キシ名ハ德義上宜シク其研究ヲ尊重スベキモノタルヲ以テナリ此點予ハ敢テ命名規約ニ從ハズ。和名三角草ハ其葉形ニ基ヅキテ云ヒ、雪割草ハ早クモ雪中ニ開花スルトテ云フ。漢名　獐耳細辛(誤用)

第1674圖



きつねのぼたん科

いちりんさう

一名　いちげさう・うらべにいちげ

Anemone nikoensis *Maxim.*

山足等ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ18-25cm許。根莖ハ可ナリ長クシテ地下ヲ橫行シ稍多肉質ニシテ白色ナリ。莖ハ細長ニシテ根莖ノ上部ヨリ出デ直立シ單一ニシテ葉ト共ニ毛ナシ。根葉ハ長柄ヲ有シ再三出ニシテ有柄、小葉ハ羽剪裂シ、裂片ハ大ナル缺刻樣ヲ有ス。花梗基部ニ輪生スル總苞ハ三片アリテ柄ヲ具ヘ、各三出葉ヲ成シテ小葉ハ更ニ深ク剪裂ス。四月、總苞ノ中央ヨリ長サ5-7cm許ノ直立セル一梗ヲ抽キ、梗端ニ一花ヲ開キ、花徑4cm內外アリ。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ五片ニシテ橢圓形ヲ呈シ白色ニシテ外面往々淡紅紫色ヲ帶ビテ美ナリ。花瓣無シ。多數ノ雄蕊アリテ黃色。雌蕊多數、子房ハ細毛ヲ被ル。瘦果多數、細小、細毛アリ。和名一輪草ハ梗上ニ一花アルヨリ云フ、いちげさうハ『尺素往來』ニ一夏草ト出ヅト雖モ是レ蓋シ一花草ト書スルヲ以テ正シト爲スベキナランン、裏紅いちげハ花瓣狀萼ノ裏面往々帶紅色ナルヨリ云フ。漢名　雙瓶梅(蓋シ誤用、此語清俗名ナリト謂フ)

すはまそう　ゆきわりそう
みすみそう　ゆきわりそう
いちりんそう　いちげそう　うらべにいちげ

→ さくいん

にりんさう

一名　がしゃうさう

Anemone flaccida *Fr. Schm.*

山地若クハ山足地等ノ林下地ニ生ズル質軟カキ多年生草本ニシテ往々群ヲ成シテ繁茂シ盛夏秋冬ニハ莖葉枯レテ無シ。高サ15cm許ニ達シ全株ニ疎毛ヲ生ゼリ。根莖ハ地下ニ橫臥シ或ハ斜上シ多肉ニシテ寧ロ短ク疎ニ鬚根ヲ發出シ節線アリテ先頭ニ鱗片アリ。根葉ハ薄鱗片ヲ有スル根莖頭ヨリ少數叢生シテ長柄ヲ有シ、心臟狀圓形ノ外形ヲ呈シテ三深裂シ、深裂片ノ中者ハ三尖裂、側者ハ二尖裂シ底部楔形ヲ成シ、尖裂片ハ更ニ鈍頭ノ缺刻狀齒牙樣ヲ成シ、葉面ニ淡白斑點アリ。總苞葉ハ三片アリテ莖頂ニ位シ、無柄ニシテ三裂シ齒牙樣アリ。四五月ノ候總苞ノ葉心ヨリ一乃至三條ノ長花梗ヲ直立シ梗末ニ白花ヲ開キ、花徑1.5-2.5cm許アリ。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ五片ヲ常型トシ時ニ七片アリ、廣卵形ヲ呈シ外面有毛ニシテ往々紅暈アリ。花瓣無シ。雄蕊ハ多數ニシテ黃色。雌蕊亦多數ニシテ子房ハ白色ノ絹毛ヲ被リ柱頭無柄ナリ。瘦果ハ相集リ卵狀橢圓形ニシテ有毛綠色ナリ。和名二輪草ハ莖上ニ二花アルノ意ナレドモ又或ハ一花或ハ三花アリテ一樣ナラズ、是レ畢竟同屬ノ姉妹品一輪草ニ對スルノ名ナリ、がしゃうさうハ蓋シ鵞掌草ノ意ニシテ其葉形ニ基キシ名ナランヤ否乎。

第1675圖



きつねのぼたん科

さんりんさう

Anemone stolonifera *Maxim.*

山地ノ樹陰等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15-20cm許、株本ニ舊葉柄本ノ纖維ヲ遺存ス。根莖ハ短クシテ鬚根ヲ發出ス。莖ハ數條叢生シテ直立ス。根生葉ハ長柄ヲ有シ、三出ニシテ各小葉ハ短柄ヲ具ヘ、卵形ニシテ更ニ二三裂シ、各裂片ハ倒披針形ニシテ缺刻狀鋸齒ヲ有ス。總苞葉ハ三片アリテ柄ヲ有シ、根葉ト同式ニ分裂ス。七月ノ候總苞ノ中心ヨリ二三ノ長梗ヲ抽キ、梗末ニ各一白花ヲ着ケ花徑1-1.7cm許アリ。萼五片花瓣樣ニシテ卵形ヲ呈シ外面ニ短毛有リ。花瓣無シ。雄蕊多數ニシテ黃色。雌蕊ハ稍少數ニシテ微毛アル子房ヲ有ス。和名三輪草ハ一莖上ニ三花ヲ開クノ意ニシテ其姉妹品ナル一輪草・二輪草ニ對シテノ稱ナリ。

第1676圖



きつねのぼたん科

きくざきいちりんさう

一名　きくざきいちげさう・るりいちげさう

Anemone altaica *Fisch.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10-20cm許アリ。根莖ハ地中ニ橫走シ瘦長ニシテ節線アリ。莖ハ直立シテ單一ナリ。根生葉ハ再三出葉ヲ成シテ柄ヲ有シ、小葉ハ卵形ニシテ缺刻及ビ缺刻狀齒牙ヲ具フ。總苞ハ梗頂ニ在リテ三葉ヨリ成リ、各有柄ノ三出葉ヲ成シ、其柄ハ柄本稍ヲ呈シテ擴大シ、小葉ノ狀ハ根生葉ト相同ジ。四五月ノ候、苞葉ノ中心ヨリ直上セル一花梗ヲ抽キ、梗末ニ淡紫色ノ花ヲ開キ或ハ時ニ白色ノ者アリテ花徑2.5-4cm許アリ、日ヲ受ケテ平開シ頗ル美ナリ。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ十片乃至十二三片アリテ線狀長橢圓形ヲ成ス。花瓣無シ。雄蕊多數アリテ黃色。雌蕊亦多數ニシテ卵形ヲ成セル子房ニハ白色短毛ヲ密布ス。瘦果ハ卵圓形ニシテ相集リ細毛アリ。和名ハ菊咲一輪草、又ハ菊咲いちげ草ニシテ其菊花ニ似タル花狀ニ基ヅク、瑠璃いちげハ花色ニ由リテ云フ。漢名　茲类(誤用)

第1677圖



きつねのぼたん科

にりんそう　がしょうそう
さんりんそう
きくざきいちげ　きくざきいちげそう　るりいちげそう

第 1678 圖



きつねのぼたん科

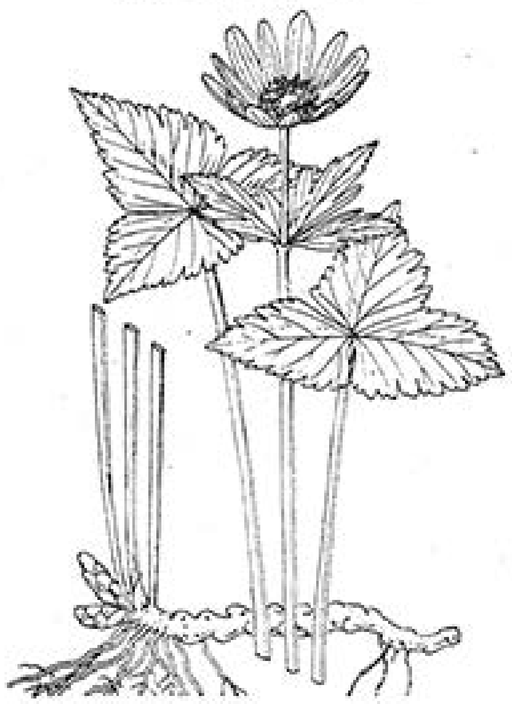
あづまいちげ

一名　うらべにいちげ(同名アリ)

Anemone Raddeana *Regel.*

中部竝ニ北部ノ山地樹下ニ生ズル多年生草本。根莖ハ横走シテ粗大ナラズ、先端ニハ鱗片アリ。根生葉ハ花後伸長シ、長柄ヲ具ヘ長サ 10-15cm ニ達シ再三出葉ニシテ小葉ハ有柄倒卵形楔底、更ニ三尖裂シ最終裂片ハ鈍頭、蒼綠色ヲ呈シ全ク平滑無毛ナリ。早春葉ヨリ高ク直立セル一莖ヲ抽キ、莖頂ニ三片ノ葉狀苞ヲ着ケ、有柄ニシテ平開シ三全裂シテ裂片ハ楕圓狀倒卵形ヲ成シ鈍頭、形質根生葉ト相等シ。苞葉ノ中心ヨリ直立セル一梗ヲ抽キ、梗末ニ一花ヲ着ケ日光ヲ受ケテ平開ス。花ハ初メ點頭シ後チ天ニ朝ヒ、花徑 2-3cm 許アリ。萼ハ花瓣様ヲ呈シ十片内外アリ、狹長長楕圓形ニシテ白色ヲ呈シ外面ニ微紫朵アリ。花瓣無シ。雄蕋多數ニシテ黃色。雌蕋多數、瘦卵形ヲ成セル子房ニハ細毛アリ。和名ハ東いちげノ意ニシテ關東地ニ見ルヲ以テ名トセリ。

第 1679 圖



きつねのぼたん科

ゆきわりいちげ

一名　るりいちげ(同名アリ)

Anemone Keiskeana *Ito.*

關西諸州ノ竹林中或ハ山足ノ林下地等ニ群ヲ成シテ生ズル質軟カキ多年生草本ニシテ十一月ニ既ニ新葉ヲ萌出シ冬ヲ凌ギテ春ニ至ル。根莖ハ地中ニ横臥シ多肉ニシテ紫朵ヲ有シ鬚根ヲ發出ス。葉ハ根生シ長柄アリテ立チ、平開スル無柄ノ三小葉ヨリ成リテ微形三角形ノ外貌ヲ有シ、小葉ホ三角狀卵形或ハ菱形ヲ呈シテ鋭頭ヲ有シ不齊ノ鈍鋸齒アリテ葉底ハ全邊、其中央小葉ハ廣楔形ヲ呈シ側生小葉ハ歪形ヲ呈シ、上面ハ綠地ニ褐紫斑アリ、下面ハ紫色ヲ呈シテ美ナリ、草質ニシテ葉柄ト共ニ無毛ナリ。早春葉ヨリモ高ク一莖ヲ抽クコト凡10cm内外、莖頂ニ葉狀苞ヲ有シ、苞ハ三片ヨリ成リ無柄ニシテ卵狀披針形ヲ呈シテ二三ノ缺刻アリ。苞ノ中心ヨリ細毛アル一花梗ヲ直立シ、梗頂ニ一花ヲ着ケ日光ヲ受ケテ正開シ上部稍白色下部淡紫色ヲ帶ブ。萼ハ十五片内外ニシテ線狀楕圓形ヲ成シ宛モきくざきいちりんさうノ觀ヲ呈ス。花瓣無シ。雄蕋ハ多數ニシテ長短アリ、黃色。雌蕋亦多數、子房ハ瘦卵形ナリ。和名ハ雪割いちげニシテ雪中既ニ其苗萌出スルヨリ云フ。瑠璃いちげハ其花色ニ基キシ稱ナレドモきくざきいちりんさうニモ亦此名アリ。

第 1680 圖



きつねのぼたん科

ふたまたいちげ

一名　あうしきな

Anemone dichotoma *L.*

(=A. dichotoma *L.*

var. japonica *Huth.*)

北海道竝ニ樺太ニ生ズル多年生草本ニシテ全株細毛ヲ布ク。莖ハ直立シ、高サ凡50cm内外、上部叉狀ニ分枝ス。根葉ハ三深裂シ、裂片ハ二或ハ三深、小裂片ハ缺刻齒アリ。莖葉ハ無柄ニシテ對生シテ抱莖シ、三深裂シ裂片ハ線狀長楕圓形ヲ成シ上部ハ缺刻狀齒牙樣ヲ有シテ先端ハ鋭頭ヲ成ス。上葉モ亦同樣ニシテ小形ナリ。夏月叉狀枝ノ中間即チ對生セル苞葉ノ中心ヨリ直立セル一長梗ヲ抽キ、梗端ニ一輪ノ白花ヲ開キ、花徑 2.5cm 許アリ。萼ハ五片、稀ニ四片或ハ六片ニシテ花瓣樣ヲ成シ廣倒卵形ニシテ鈍頭ヲ有ス。花瓣無シ。雄蕋ハ多數ニシテ黃色。多雌蕋ニシテ子房ハ微毛ヲ生ズ。瘦果ハ相集リ平扁ニシテ細毛アリ。和名ハ二叉いちげニシテ其枝叉狀ヲ呈スルヨリ云フ、あうしきなハ蓋シあいぬ語ナラン。漢名　草玉梅(誤用)

あずまいちげ
ゆきわりいちげ　るりいちげ
ふたまたいちげ　おうしきな

第 1681 圖



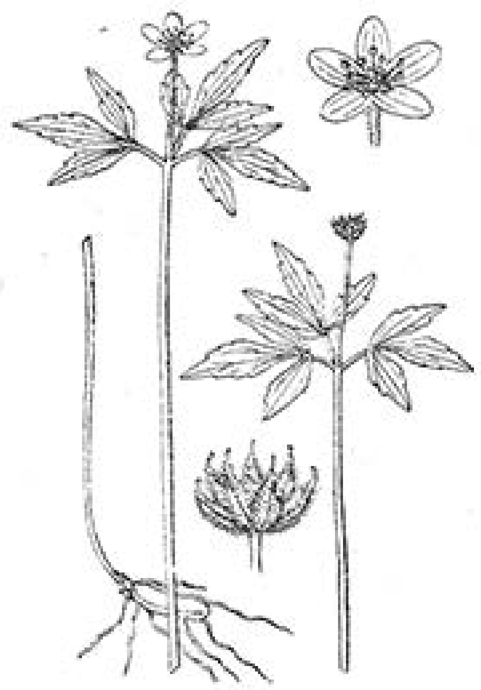
きつねのぼたん科

はくさんいちげ

Anemone narcissiflora *L.*

中部北部ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ全株綠色ヲ呈シ且粗毛茸ヲ生ジ、花時高サ 15-20cm 許アリ。株ハ太クシテ下ニ鬚根ヲ發出シ周圍ニ舊葉柄ノ殘纖維ヲ伴ヒ長柄アル根生葉ヲ叢生ス。葉ハ掌狀ニシテ三乃至五出ヲ成シ、裂片ハ無柄ニシテ二三ニ分裂シ、小裂片ハ更ニ分裂シテ線狀ヲ成シ鋭頭或ハ稍鈍頭ノ細裂片ト成ル。花莖頂ノ總苞葉ハ無柄ニシテ三片アリ、根生葉ノ小葉ト同ジク三裂ス。夏月總苞葉ノ中心ヨリ繖形狀ヲ成シテ數條ノ短花梗ヲ抽キ、梗頂ニ各一白花ヲ開キ花徑 2cm 許アリ。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ五片アリテ卵形。花瓣無シ。雄蕋多數ニシテ黃色。雌蕋亦多數。花後花梗ハ伸長シテ往々 30cm 許ニ達シ、梗端ニ曲鉤ヲ有スル扁平橢圓形ノ綠色或ハ暗色瘦果ヲ密着ス。和名ハ白山いちげニシテ初メ加賀ノ白山ノ品ヲ見テ名ケシ者ナリ。

第 1682 圖



きつねのぼたん科

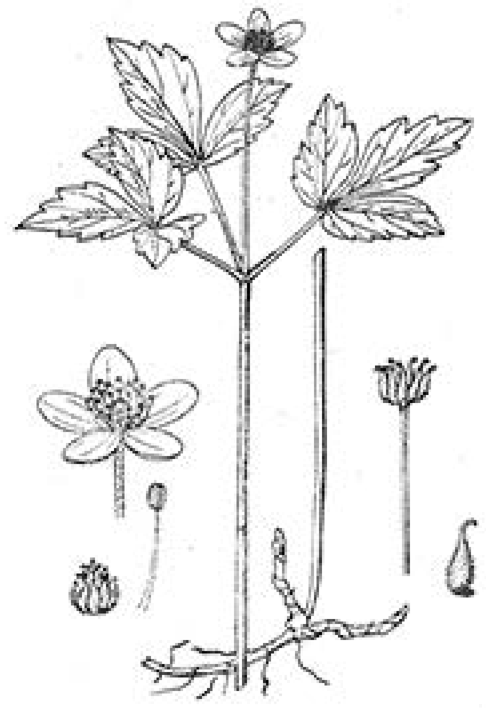
ひめいちげさう

一名　ひめいちげ

Anemone debilis *Fisch.*

山地ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ6-10cm許。根莖ハ短クシテ地中ニ横臥ス。莖ハ直立シテ纖細ナリ。葉ハ根生シテ纖細ナル葉柄ヲ有シ三出ニシテ廣卵形ヲ呈シ不齊鋸齒アリ。葉狀總苞ハ三片アリテ莖頂ニ輪生シ各短柄アリテ三出ヲ成シ各小葉ハ披針形ニシテ通常粗鋸齒ヲ有シ時ニ全邊ナリ。五六月ノ候總苞ノ中心ヨリ直立セル一花梗ヲ抽クコト2cm許、梗端ニ白色ノ一小花ヲ開ク。萼ハ花瓣樣ヲ成シテ五片アリ、長楕圓形ニシテ長サ7mm許。花瓣無シ。雄蕋多數ニシテ黃色。雌蕋亦多數ニシテ子房ハ短毛密生ス。花後果毬ハ球狀ヲ呈シ、瘦果ハ長楕圓形ヲ呈シ先端尖リテ短嘴ヲ成ス。和名ハ姫いちげ草ニシテ全草小形ナルヲ以テ斯ク云フ。

第 1683 圖



きつねのぼたん科

えぞいちげ

一名　ひろはひめいちげ

Anemone yezoensis *Koidz.*

北海道ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡12cm内外アリテ毛ヲ帶ブ。根莖ハ瘦長ニシテ地中ニ横走ス。根葉ハ再三出ヲ成シ各小葉ハ葉柄ヲ有シテ三全裂シ、裂片ハ廣披針形ニシテ粗鋸齒アリ、中央片ハ底部楔形、側生片ハ不齊鈍底ヲ有シ、全體ニ短毛ヲ疎布ス。葉狀ノ總苞ハ直立セル莖頂ニ三片アリテ各片三全裂ス。初夏ノ候、總苞葉ノ中央ヨリ直立セル一花梗ヲ抽出シ、梗端ニ一白色花ヲ開ク。萼ハ花瓣樣ヲ呈シテ六七片稀ニ五片ニシテひめいちげヨリ少シク大ナリ。雄蕋多數ニシテ黃色。雌蕋稍多數、子房ハ瘦卵形ニシテ細毛ヲ有ス。瘦果ハ卵狀楕圓形ニシテ細毛ヲ被フリ短鉤ヲ有ス。

はくさんいちげ
ひめいちげ　るりいちげそう
えぞいちげ　ひろはひめいちげ

第1684圖



きつねのぼたん科

しうめいぎく (秋牡丹)

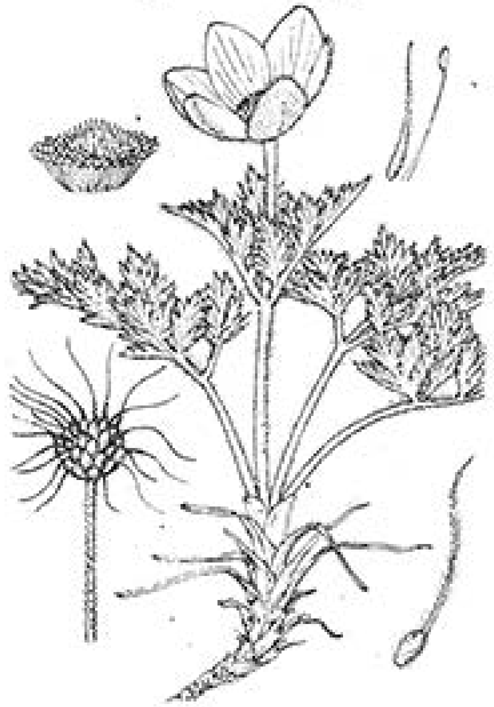
一名　きぶねぎく

Anemone japonica *Sieb. et Zucc.*

(＝Atragene japonica *Thunb.*)

諸州ノ山野ニ生ズル多年生ノ大形草本ニシテ又觀賞花草トシテ往々人家ノ庭園ニ栽植セラレ、高サ約ソ70cm内外ニ及ビ、地下ニ長キ地下莖ヲ引テ繁殖ス。莖ハ強直ニシテ立チ疎ニ分枝シ綠色ニシテ葉ト共ニ短毛ヲ帶ブ。根生葉ハ長柄ヲ有シ、三出ニシテ小葉ハ柄アリ卵形ニシテ底部圓形或ハ心臟形ヲ成シ三或ハ五裂シテ不齊ノ齒牙緣ヲ有ス。莖上上部ノ葉ハ短柄、單一ニシテ根生葉ニ於ケル小葉ト同ジク三乃至七裂ス。秋月、上部ニ分枝シテ葉狀苞ヲ輪生シ梗端ニ各一ノ大ナル淡紅紫花ヲ開キ、花徑5cm許アリテ外列部ニハ短厚ナル綠色萼片、內列部ニハ多數有色ノ萼片アリテ平開シ菊花狀ヲ呈ス。有色萼片ハ長橢圓形或ハ線狀橢圓形ニシテ外面ニ白色絹毛アリ。雄蕊多數、黃色。雌蕊亦多數ニシテ細微ノ無柄子房ハ球狀ノ花床面ニ相聚リ花後果實ト成リテ成熟セズ。本種トA. vitifolia *Ham.*トノ一間種我邦ニ渡來シ萼片廣開ニシテ數少ク通常白色ヲ呈シ又淡紅ノ者アリ、之レヲぼたんきぶねぎく一名ばらざきしうめいぎく一名ちょくざきしうめいぎく(A. hybrida *Makino*)ト云フ。和名しうめいぎくハ或ハ秋明菊乎、而シテ秋ニ花開キテ朗カニ見ユル意乎、貴船菊ハ山城貴船山ニ多ク生ズルヨリ云フ。

第1685圖



きつねのぼたん科

つくもぐさ

Pulsatilla nipponica *Ohwi.*

(＝Anemone Taraoi *Takeda* var. nipponica *Takeda.*)

本州中部及北海道ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ全株密毛ヲ被ル。根莖ハ傾上シ太クシテ木質化シ上部葉柄ノ殘骸ニ擁セラル。葉ハ花ニ遲レテ開舒シ、皆根生ニシテ長柄ヲ具ヘ、再三出、裂片ハ更ニ二三回羽狀ニ分裂シ最終裂片ハ線狀披針形ヲ呈シ鋭頭、裂片多クハ內卷スルノ傾向アリ。葉間ニ直立セル一莖ヲ抽キ、頂ニ無柄ノ葉狀苞アリテ三全裂シ更ニ葉ト同ジク缺刻ス。夏日苞葉ノ中心ヨリ直立セル一花梗ヲ抽テ頂ニ朝天セル淡黃花ヲ開キ、花徑3cm許アリ。萼ハ花瓣狀ヲ呈シ六片アリテ內外ノ二輪ヲ成シ、橢圓形ニシテ闊大、外側ハ有毛ナリ。花瓣ハ缺如ス。多數ノ雄蕊ニ埋リテ有毛ノ多雌蕊アリ。果毬ハ球狀ヲ呈シ、瘦果ハ黃色ノ長尾アリテ鬚毛ヲ被フリ其狀ちんぐるまニ似タリ。和名ハ九十九草ノ意ニシテ山草愛好家ナリシ辯護士城數馬氏信州八ケ嶽ニ於テ始メテ此草ヲ採リ乃チ同氏父君ノ名ニ因ミテ同氏ノ命名セシ者ナリ。

第1686圖



きつねのぼたん科

おきなぐさ

Pulsatilla cernua *Spreng.*

(＝Anemone cernua *Thunb.*)

普通ニ山野向陽ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ花時ニハ高サ10cm内外アリテ全體密ニ長白毛ヲ被フル。根ハ地下ニ直下シ稍多肉ニシテ疎ニ分枝シ暗褐色ヲ呈ス。根葉ハ葉柄ヲ有シテ主根頭部ヨリ叢出シ、再羽狀ニ分裂シ、各小葉更ニ二三深裂シ、各深裂片ハ楔形或ハ線形ヲ呈シ先端ニ二三齒牙ヲ有ス。總苞ハ直立セル圓柱形ノ莖頂ニ位シ三片或ハ稀ニ四片アリ、無柄ニシテ細裂シ裂片ハ長線形ヲ呈ス。春日、一花梗ヲ苞葉ノ中心ヨリ抽テ上部一方ニ傾キ點頭セル暗赤紫色ノ一花ヲ着ク。萼ハ六片ニシテ長橢圓形、長サ凡2cm餘、外面ハ白色ノ絹毛ニテ被ハル。雄蕊ハ多數、葯ハ黃色。雌蕊モ多數、子房并ニ長花柱ハ有毛、花柱ノ上部ハ紫色ヲ呈ス。瘦果ハ長卵形ニシテ梗頭ニ相集リ宿存増長セル有毛ノ長花柱ヲ裝ヒ風ニ從ヒ次第ニ飛散ス、其時莖ハ已ニ成長シ花梗ヲ併セテ高サ凡30cm內外ニ及ブ。和名ハ翁草ノ意ニシテ果時ニ其長花柱ノ團集セル狀宛モ老翁ノ白髮ノ如ケレバ斯ク云フ。漢名白頭翁(誤用)、是レ支那并ニ滿洲産ノひろはおきなぐさ(Pulsatilla chinensis *Regel.* ＝Anemone chinensis *Bunge.*)ノ名ナリ。

しゅうめいぎく　きぶねぎく
つくもぐさ
おきなぐさ

からまつさう

Thalictrum aquilegifolium *L.*

山地或ハ山原ニ生ズル無毛ノ多年生草本、又時ニ人家ニ栽エラレ高サ90cm内外ニ達ス。根莖ハ短厚ニシテ鬚根ヲ有ス。莖ハ直立シ中空ノ圓柱形ニシテ綠色或ハ紫采ヲ帶ブ。葉ハ互生シ下部ノ者有柄上部ノ者ハ漸次ニ無柄ト成リ、數回羽狀複葉ヲ成シテ開出シ、葉柄及ビ小葉柄下部ニ在ル托葉狀葉鞘ハ膜間顯著ニシテ白色ヲ呈シ、各小葉ハ廣卵形又ハ時ニ廣楔形ヲ成シ、先方三或ハ四尖裂シ裂片ノ端ハ鈍頭ヲ呈シ、更ニ其先端往々鈍鋸齒ヲ有ス。七八月ノ間、梢頭ニ多クノ枝ヲ分チ多數ノ白花攢簇シテ開キ繖房狀ヲ呈ス。萼ハ四五片アリテ橢圓形ヲ成シ早落シ蕾時往々紫色ヲ帶ブ。花瓣無シ。多數ノ長雄蕊ハ環狀ニ相集リ徑1.5cm許ニ達ス、花絲長ク瘦篦狀ヲ成ス。數雌蕊アリテ子房ハ瘦鎌形ヲ呈ス。瘦果ハ長サ7mm許ニシテ狹倒卵形ヲ成シ三或ハ時ニ四翼稜アリテ先端ニ絲狀柱頭ヲ遺存シ、略ボ同長ノ果柄ヲ有シテ下向ス。高山ニ生ズル者ハ莖低ク、小葉多數小形ニシテ楔形ヲ呈シ先端ニ粗ナル數鈍齒アリ、花白色、萼片ハ蕾時白色時ニ帶紫色、瘦果稍小ニシテ紫色、之レヲやまからまつさう(var. monticola *Makino*)ト云フ。和名ハ唐松草ニシテ其花狀ニ基ク。

第1687圖



きつねのぼたん科

のからまつ

一名　きからまつ

Thalictrum simplex *L.* var. affine *Regel.*

山原或ハ平野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ60-80cm許アリ、地中ニ橫走セル細長ナル黃色地下枝アリテ繁殖ス。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ、綠色ニシテ稜アリ質硬クシテ葉ト共ニ毛ナシ。葉ハ互生シ脚者ニハ短柄アレドモ上者ハ柄ナク、再三出或ハ三三出ノ羽狀複葉ニシテ基部ニ膜狀托葉アリ、小葉ハ楔形或ハ長橢圓狀楔形ヲ成シ、先端三-五裂シテ鋭頭ヲ有ス。七月ノ候、莖梢ニ大ナル圓錐花序ヲ成シテ密ニ淡黃色ノ小花ヲ攢簇ス。萼ハ四五片アリテ廣卵形ヲ呈シ、早落ス。花瓣無シ。雄蕊ハ多數ニシテ環狀ニ相集リ徑6mm許、花絲ハ絲狀ナリ。雌蕊少數、子房ハ廣卵形ニシテ無花柱ノ柱頭アリ。瘦果ハ無柄ニシテ稍扁壓セル兩尖橢圓形ヲ成シ長サ4mm許、縱稜多數アリテ柱頭ヲ遺存ス。和名ハ野唐松ノ意ニシテ通常原野ニ生ズレバ云フ、黃唐松ハ花色ニ基キテノ稱ナリ。

第1688圖



きつねのぼたん科

あきからまつ

Thalictrum Thunbergii *DC.*

山野ニ普通ニ見ル野生ノ多年生草本ニシテ高サ1-1.5m許アリ。莖ハ直立シ圓柱形ニシテ綠色、葉ト共ニ毛無ク、上部ニ多ク枝ヲ分ツ。葉ハ互生シ無柄ニシテ大ナル外形ヲ有シ綠色ニシテ裏面稍霜白色ヲ呈シ、三出多裂ニシテ多數ノ小葉ヲ有ス。小葉ハ圓形・橢圓形・廣楔形・倒卵狀楔形等多樣ニシテ小柄ヲ有シ先端三裂時ニ五裂シ、裂片各尖頭ヲ有ス。晩夏初秋ノ候、莖頭ニ大圓錐花穗ヲ成シテ淡黃白色ノ小花ヲ無數ニ着ケ花徑8mm許アリ。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ三、四片アリテ卵形ヲ成ス。花瓣無シ。雄蕊多數アリテ花絲ハ絲狀。雌蕊ハ少數ニシテ子房ハ紡錘形ヲ成シ柱頭短シ。瘦果ハ無柄、紡錘狀橢圓形ニシテ長サ4mm許、多數ノ縱條ヲ有シ先端ニ短小ナル柱頭ヲ宿存ス。和名ハ秋唐松ニシテ此種專ラ秋ニ開花スルヨリ斯ク云フ。

第1689圖



きつねのぼたん科

からまつそう
のからまつ
あきからまつ

→ さくいん

第 1690 圖



きつねのぼたん科

しきんからまつ

Thalictrum Rochebrunianum *Franch. et Sav.*

山地ニ生ズル大形無毛ノ多年生草本ニシテ全體粉白色ヲ呈シ、高サ1m餘ニ及ブ。莖ハ直立シ平滑ナル圓柱形ヲ呈シテ通常紫色ヲ帶ビ上部ニ分枝ス。葉ハ互生シ大形ニシテ下者ハ有柄、上者ハ漸次ニ無柄ニシテ、再三羽狀複葉ヲ成シ、葉柄ハ下部稍膨大セル短鞘ヲ成シテ邊緣淡緑色ノ膜狀ト成ル。多數ノ小葉ハ小柄ヲ有シ普通卵形或ハ廣楔形ニシテ全邊又ハ先端淺ク三裂シ、底部圓形若クハ稍心臟形ヲ成ス。七八月ノ候、莖頭ニ多ク分枝シテ擴散セル大圓錐花序ヲ成シ多數ノ淡紫色小花ヲ開ク。萼片ハ長橢圓形ニシテ長サ6mm許。花瓣無シ。雄蕋ハ多數ニシテ環列シ徑8mm許ニシテ花絲ハ絲狀、葯ハ黃色。雌蕋ハ多數。瘦果ハ稍長キ柄ヲ有シ、長サ5mm許ニシテ長橢圓形ヲ呈シ有稜ニシテ先端ニ柱頭殘存シ微凸頭狀ヲ成ス。和名ハ紫錦唐松ニシテ紫錦ハ其美觀ヲ呈セル紫花ニ基キテノ稱ナリ。

第 1691 圖



きつねのぼたん科

しぎんからまつ

Thalictrum actaefolium *Sieb. et Zucc.*

我邦中部幷ニ南部ノ山地或ハ山林中ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ50cm內外アリ。莖ハ細クシテ質稍硬シ。葉ハ互生シ、基部ニ膜質ノ短鞘ヲ有スル葉柄ヲ具ヘ、再三出或ハ三三出ノ複葉ヲ成シ、小葉ハ小柄ヲ具ヘ大形ニシテ時ニ5cm ニ達シ廣卵形ニシテ底部圓形或ハ心臟形ヲ呈シ、側生小葉ニ於テハ稍歪形ヲ成シ時ニ三淺裂シ、邊緣粗鋸齒ヲ有シ、裏面ハ粉白色ヲ呈シ表面多毛ス。初夏ノ候、梢上ニ分枝シテ疎ナル圓錐花序ヲ成シ、眞直ノ小梗アル小花ヲ着ク。萼ハ四片ニシテ白色ヲ呈シ外面ニ紅紫暈アリ、倒卵狀橢圓形ニシテ早落ス。花瓣無シ。雄蕋ハ多數白色ニシテ環列シ徑8mm許、花絲ハ絲狀ニシテ上部稍太シク闊シ。雌蕋ハ少數、子房ハ卵形ニシテ稍長キ花柱ヲ具フ。瘦果ハ長サ5mm許、無柄ニシテ多數ノ縱溝アリ、先端漸次狹小ト成リ長嘴ヲ成ス。和名ハ紫銀唐松ニシテ其花紅紫アル白色ナレバ姉妹品ノ紫錦唐松ニ對シ之レヲ紫銀ト稱セシモノナラン。

第 1692 圖



きつねのぼたん科

ほそばからまつ

一名　さまにからまつ

Thalictrum integrilobum *Maxim.*

北海道ニ産スル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ凡30cm內外アリ。根莖ハ短小ニシテ鬚根ヲ發出シ根端ニ肥厚シテ紡錘狀或ハ塊狀ヲ成セル部アリ。莖ハ纖長ニシテ直立シ緑色ナリ。根葉ハ三三出ニシテ長柄アリ、莖葉ハ單三出又ハ再三出ニシテ、小葉ハ短柄ヲ有シ線狀長橢圓形ニシテ鈍頭或ハ微凹頭ヲ有シ、全邊或ハ往々一二裂片ヲ成ス。夏月花莖ヲ長ク抽キ聚繖花序ヲ成シテ白花ヲ開ク。萼片ハ楕圓形ニシテ早落ス。花瓣無シ。雄蕋ハ多數、環列シ直徑1cm許、花絲ハ上部扁平ニシテ倒披針狀ヲ成シ下部ハ絲狀ヲ呈ス。雌蕋ハ少數、子房ハ有柄。瘦果ハ三四箇相集リ、長柄ヲ有シ柄ヲ合セテ長サ凡8mm、扁平ニシテ狹鎌形ヲ成シ、頂ニ微凸頭アリ。和名ハ細葉唐松ニシテ其狹小ナル葉ニ基キシ稱、樣似唐松ハ其初メ之レヲ北海道日高國三石郡樣似（しゃまに）村ニテ採集セルヨリ斯ク名ケタリ。

みやまからまつ

Thalictrum tuberiferum *Maxim.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ凡30-50cmアリ。根ハ鬚狀ヲ成セドモ中ニ瘦紡錘狀ヲ成スコト多ク、時ニ地下ニ走ル根莖ヲ具フ。莖ハ直立シ瘦長ナル圓柱形ヲ成シテ平滑ナリ。一株ニ一箇ヲ出ス根生葉ハ再三出或ハ三三出複葉ニシテ長柄アリ、莖葉ハ再三出又ハ單三出複葉ヲ成シ上者ハ往々遂ニ單葉ト成リ、短柄ヲ有シ或ハ無柄ナリ。小葉ハ裏面粉白色ヲ呈シ、長橢圓形或ハ菱狀卵形ヲ成シ、鈍頭ヲ有シ、廣楔狀底ヨリ心臟底ニ至ル變化ヲ現ハシ、邊緣ニ大ナル鈍鋸齒ヲ有ス。七八月ノ候、梢ニ分枝シテ多數ノ白花ヲ攢簇ス。萼片ハ廣倒卵形ニシテ早落ス。花瓣無シ。雄蕋ハ多數ニシテ環列シ徑1cm許、花絲ハ上部扁平ニシテ狹長倒披針形狀ヲ成シ下部ハ絲狀ヲ成ル。雌蕋ハ數箇、子房ハ廣紡錘形ニシテ有柄。瘦果ハ長柄ト共ニ長サ7mm許アリ稍半月形ヲ成シ扁平ニシテ縱條アリ、頂部微凸頭ヲ成シ下部急ニ狹窄シテ細柄ニ續ク。和名ハ深山唐松ニシテ此種深山ニ生ズルヨリ云フ。

第 1693 圖



きつねのぼたん科

ひめからまつ

Thalictrum alpinum *L.* **var. stipitatum** *Yabe.*

高山地帶ニ生ズル多年生無毛ノ小草本ニシテ高サ凡10-20cm許アリ、株本ニ舊葉柄ノ枯殘ヲ着ク。根ハ鬚狀。莖ハ纖長ニシテ直立シ緑色ヲ呈ス。根生葉ハ長柄ヲ有シテ再三出シ、小葉ハ稍無柄ニシテ小形、先端鈍形、三乃至五ノ鈍鋸齒或ハ裂片ヲ有ス。上葉ハ形狀簡單或ハ之レヲ缺如ス。八月、莖梢ニ單一ナル總狀花序ヲ成シテ疎穗ヲ成ス。花梗ハ長サ1-2.5cm許ニシテ斜上シ基部ニ全邊小鱗狀ノ苞アリ。花ハ黃白色ニシテ稍點頭ス。萼ハ四片アリテ淡紫褐色ヲ呈シ長橢圓形ニシテ長サ2.5mm許アリ。花瓣無シ。雄蕋稍多數ニシテ叢出シ徑凡8mmアリ、葯ハ長ク花絲ハ絲狀ヲ呈ス。雌蕋少數ニシテ子房ハ狹長。瘦果ハ長サ5mm許、扁平ニシテ倒披針形ヲ成シ稍縱條アリ、下ニ短柄ヲ有シ先端ハ柱頭殘存ス。和名ハ姬唐松ニシテ小草ナルヲ示セル名ナリ、本品ハ我邦同屬中ノ最小者ナリ。

第 1694 圖



きつねのぼたん科

とりかぶと

一名　かぶとぎく・かぶとばな

Aconitum chinense *Sieb.*

(=A. Fauriei *Lev. et Vnt.*)

夙クヨリ人家ニ觀賞花草トシテ栽培セラルル多年生ノ有毒草本。根ハ倒卵形ノ塊狀ヲ成シテ地中ニ直下シ其兩側ノ者ハ新根ナリ。莖ハ直立シ高サ 1m 內外ニシテ平滑ナル圓柱形ヲ成シ、但梢部ニ微毛アリ。葉ハ互生シテ有柄、掌狀ニ深裂シテ其裂片殆ド基部ニ及ビ、深裂片ハ更ニ大形粗鋸齒ヲ有シ先端尖リ、葉質厚クシテ緑色光澤アリ、春時ノ嫩葉ハ裂片狹長ニシテ褐紫色ヲ帶セリ。秋日梢頭及ビ上方葉腋ニ圓錐花穗ヲ成シ、多數相集リテ深紫色ノ大形美花ヲ開ク。五萼片ハ花瓣狀ヲ呈シテ無毛有色、上萼片ハ大形ノ帽狀ヲ成シテ立チ長サ3cm許アリテ前方ニ向テ短ク尖リ、中部ノ二萼片ハ稍圓形ニシテ側方ニ出デ、下部二萼片ハ長橢圓形ニシテ斜ニ下方ニ出ヅ。花瓣二箇ハ直立シテ上萼片中ニ隱在シテ立チ、變形シテ蜜槽狀ヲ成シ頭部反曲シテ下ハ柄ト成ル。雄蕋多數アリ、上部紫色ニシテ外者反曲シ、花絲ノ下半ハ白色ニシテ薄キ翅狀ト成ル。子房ハ三乃至五、緑色。蓇葖ハ三乃至五、狹長長橢圓形ニシテ先端短ク尖リ稍皺アル多種子ヲ容ル。本種ハ通常花草トシテ栽培セラルル一種ニシテ蓋シ元ト我邦野生品ノ一ヨリ出デシ者ナラン、假令其種名ハ chinense ナルモ固ヨリ支那種ニ非ズト信ズ。和名鳥兜ハ其花形舞樂ノ時ニ用ウル伶人ノ冠ニ似タルヨリ云ヒ、兜菊・兜花モ亦其花容ニ基キシ稱呼ナリ。漢名　烏頭・雙鸞菊（共ニ誤用）

第 1695 圖



きつねのぼたん科

→ さくいん

第1696圖

きつねのぼたん科



やまとりかぶと

Aconitum japonicum *Thunb.*

諸國ノ山野ニ普通ナル多年生草本。塊莖ハ紡錘狀倒卵形、褐色ニシテ長サ3cm內外、同大ノ新塊莖ヲ短キ柄ヲ以テ其傍ニ伴フ。莖ハ直立シ圓柱形ニシテ上部稍之曲シ無毛、稜角アリテ質强直ナリ。葉ハ互生、柄長ク三或ハ五深裂シ、裂片ハ倒卵狀披針形楔狀底ニシテ互ニ相距タリ、更ニ缺刻狀ノ鈍鋸齒ヲ有ス、質稍厚ク無毛ニシテ表面光澤アリ。晚秋ニ入リテ莖頂葉腋ニ短キ圓錐花序ヲ着ケ多數ノ碧紫花ヲ開ク。花ハ長サ3cm許、兜狀萼片ハ圓錐形ニシテ肉質、往々綠色ヲ帶ビ外面上半短毛ヲ布クコト多ク嘴ハ急ニ尖リ、側萼片ハ稍圓形、基部綠白色ヲ呈スルコト多ク內面ニハ無色ノ長毛ヲ生ズ。下部ノ二萼片ハ長橢圓形ニシテ細小。花瓣二箇ハ蜜槽ニ變形シテ兜狀萼內ニ立チ、頭部反曲シ下ハ狹長柄ト成ル。雄蕋ハ多數。雌蕋ハ三乃至五。蓇葖ハ三乃至五ニシテ無毛ナリ。和名ハ山鳥兜ニシテ山地ニ生ズル故云フ。漢名　烏頭(誤用)

第1697圖

きつねのぼたん科



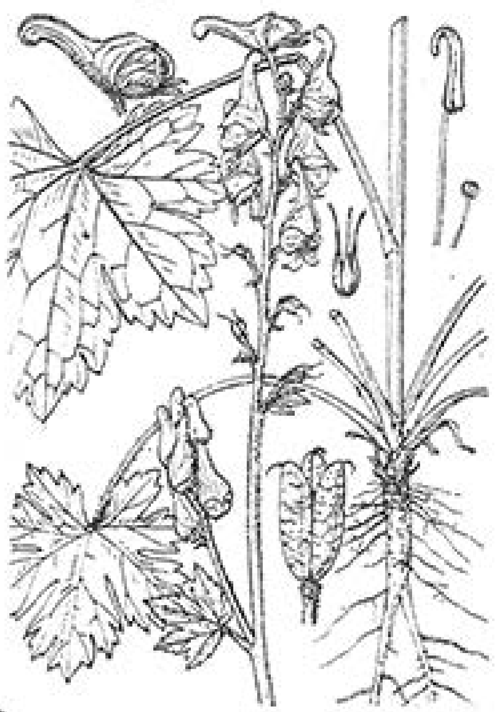
ほそばとりかぶと

Aconitum senanense *Nakai.*

我邦中部ノ深山ニ生ズル多年生草本。塊莖ハ狹倒圓錐體ニシテ褐色ヲ呈スルコト他種ト異ナラズ。莖ハ瘠長、高サ50-100cm、往々ニシテ傾斜シ多少稜角ヲ有シテ平滑ナレドモ梢ニ至リテ細毛ヲ生ズ。葉ハ有柄互生、廣形五角形ノ掌狀三全裂ニシテ側裂片ハ更ニ二深裂シ、各裂片ハ楔狀底廣倒卵形ニシテ上半部ハ羽狀ノ缺刻狀鋸齒緣ヲ成シ、終裂片ハ細長ク銳尖頭ヲ成ス、稍膜質ニシテ表面甚ダ平坦ナリ、脈上ニノミ少シク毛茸ヲ生ズ。夏日梢上及葉腋ニ圓錐花序ヲ出ダシ紫碧花ヲ開ク。花ハ長サ2-3cm、兜狀萼片ハ左右扁壓ノ圓錐形ヲ帶ビタル圓筒狀卽チ烏帽子樣ヲ成シ、側萼片ハ內面ニ長毛散生シ、下部ノ二萼片ハ狹シ。雄蕋ハ多數、無毛。子房ハ少數。蓇葖ハ三乃至五、外壁平滑、上端ニ短小花柱ヲ遺存ス。和名ハ細葉鳥兜ニシテ其葉ノ裂片狹長ナルヨリ云フ。

第1698圖

きつねのぼたん科



れいじんさう

Aconitum Roczyanum *Raymund.*

諸州ノ山中ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ40-60cm許アリ。根ハ黑褐色ヲ呈シ主根アリテ地中ニ直下シ大ナラズ。莖ハ直上シテ通常紫色ヲ帶ビ稍有稜ニシテ上部短毛密生ス。根葉ハ長柄ヲ有シテ掌狀ニ五乃至七裂シ、各裂片ハ銳頭ノ缺刻又ハ齒牙ヲ有ス。上葉ハ短柄ニシテ形狀簡單ナリ。夏日莖上又ハ葉腋ニ二、三ノ總狀花序ヲ直立シ、稍疎ニ淡紫花ヲ着ク。五萼片ハ花瓣狀ニシテ粗毛密布ス。上萼片ハ兜狀ニシテ上方圓筒狀ニ伸ビ先端少シク彎曲シ長サ17mm許、細ク尖リテ前方ニ突出シ、側部二萼片ハ廣倒卵形、下方二萼片ハ長橢圓形ニシテ稍前方ニ向テ垂下ス。花瓣二箇ハ蜜槽狀ヲ成シテ頭部反曲シ長柄アリテ上萼片頭部內ニ潜入ス。雄蕋ハ多數アリ、花絲ノ下部ハ長橢圓狀ニ擴ガル。子房ハ三數。蓇葖ハ通常三箇アリテ先端ニ存スル遺存花柱ハ反曲ス。和名伶人草ハ其花形舞樂ノ時伶人ノ頭ニ着クル冠ニ似タルヨリ云フ。漢名　牛扁(誤用)

やまとりかぶと
ほそばとりかぶと
れいじんそう

第1699圖

きつねのぼたん科



ひえんさう

一名　ちどりさう

Delphinium Ajacis *L.*

明治初年ニ渡來シ花草トシテ庭園ニ培養セラルル越年生草本ニシテ南部歐洲ノ原產ナリ。莖ハ高サ90cm內外ニ達シテ直立シ上部ニハ稍短毛ヲ帶ブ。葉ハ互生シ下部ノ者ハ稍長柄アリテ掌狀ニ三裂シ、各裂片更ニ二三回細裂シテ狹線形ト成リ、上部ノ者ハ無柄ニシテ小形ナリ。初夏ノ候莖梢ニ直立セル總狀花序ヲ成シテ多數ノ花ヲ着ケ側方ニ向テ開ク。花ハ碧紫色ヲ通品トシ更ニ淡紫色・淡紅色・白色等種々アリ、又八重咲ノ品ヲ見ル。五萼片ハ大形ニシテ開出シ大小不同アリ、其最上位ヲ成シテ後方ノ一片ニハ狹筒狀ノ一距アリテ長サ1.5cm許。花瓣ハ最後部ノ一片ノミ存シテ上方二岐シ、下部合一シテ萼ノ距中ニ挿入セリ。雄蕋多數、花絲ハ下部扁平ト成ル。一雌蕋アリ。蓇葖ハ長橢圓形ニシテ密毛ヲ被ル。和名ハ飛燕草・千鳥草ニシテ共ニ其花容ニ因ミテ名ケシモノナリ。

第1700圖

きつねのぼたん科



ひめうづ(天葵)

一名　とんぼさう

Semiaquilegia adoxoides *Makino.*

(＝Isopyrum adoxoides *DC.*)

我邦中部南部諸州ノ山足・路傍石垣等ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ15-30cm許アリ。塊莖ハ暗色ニシテ形狀不定ナリ。莖ハ塊莖ヨリ出デ纖長ニシテ直立シ、疎ニ枝ヲ分ツ。葉ハ殆ンド常綠ニシテ裏面紫色ヲ帶ビ新葉ハ秋冬ノ候既ニ萌出ス。根葉ハ叢生シテ纖長ナル長柄ヲ有シ三出複葉ヲ成ス、小葉ハ短柄ヲ有シ、廣楔形ニシテ三尖裂シ、尖裂片ハ圓頭ニシテ二三缺刻アリ。莖葉ハ短柄ヲ有シ或ハ無柄ニシテ再三出ヲ成ス。四五月ノ候、梢ニ細長ナル花梗ヲ分チテ梗頂ニ點頭セルをだまき樣ノ小花ヲ開キ白色ニシテ稍淡紅ヲ帶ブ。萼ハ五片アリ、花瓣樣ヲ呈シテ鐘形ヲ成シ長サ7mm許。花瓣ハ五片アリテ上方黃色ヲ呈シ萼片ノ半長ニシテ基部膨出シ短キ距狀ヲ呈ス。雄蕋ハ九乃至十四、內者ハ變ジテ薄鱗片ト成ル。雌蕋ハ二乃至四、子房ハ狹長。蓇葖ハ小ニシテ二乃至四箇アリ、長披針形ニシテ星狀ニ開出シ、心皮薄シ。種子ハ略ボ橢形ニシテ黑色ヲ呈シ皮面皺縮ス。和名姬烏頭ハとりかぶとニ似テ小形ナリトノ意、蜻蛉草ハ多分村童其花ヲ以テとんぼヲ釣ルニ用ウルヨリノ名ナラン。

第1701圖

きつねのぼたん科



をだまき

Aquilegia flabellata *Sieb. et Zucc.*

觀賞花草トシテ普ク人家ノ庭園ニ愛植セラルル多年生草本ニシテ蓋シ北地ノ產ナルベシト云フ。高サ20-30cm許。莖ハ直立シ平滑ナル圓柱形ニシテ粉白綠色ナリ。根生葉ハ長柄ヲ有シ帶白色ヲ呈シ再三出・三三出ヲ成シ、小葉ハ更ニ二三裂シ、裂片ハ廣楔形ヲ成シ扇狀ニ分裂シテ鈍頭齒牙ヲ有ス。梢葉ハ短柄ヲ有シテ單三出ヲ成ス。初夏ノ候、枝上ニ長梗ヲ出シテ鮮碧紫色或ハ稀ニ白色(f. albiflora *Makino*)ノ美花ヲ梗頭ニ開キ下向ス。萼ハ五片ニシテ略ボ開出シ花瓣樣ニシテ圓狀橢圓形ヲ成シ鈍圓頭ニテ長サ凡2cmアリ。花瓣ハ五片ニシテ萼片ト交互ニ立チ、長橢圓形ニシテ平截狀鈍頭ヲ成シ上部淡黃色ヲ呈シ、其基部ハ下方ニ伸長シ、强ク內方ニ鉤曲シ先端小球狀ニ膨大セル距ヲ成シ、距ヲ併セテ花瓣ノ長サ2cm許アリ。多雄蕋ニシテ花絲ニ長短アリ內部ノ者最モ長ク蕋內ニ白膜質ノ長鱗片アリテ子房ヲ擁セリ。雌蕋ハ五、子房ハ狹長、花柱長シ。蓇葖ハ五、直立、無毛ナリ。和名ハ苧環卽チ苧手卷ノ意ニシテ其花狀ニ基テノ呼名ナリ。漢名　耬斗菜(誤用)

ひえんそう　ちどりそう
ひめうず
おだまき

→ さくいん

第1702圖

きつねのぼたん科



やまをだまき

Aquilegia Buergeriana *Sieb. et Zucc.*

諸州ノ山地ニ生ジ又時ニ人家ノ庭園ニ栽植セラルル多年生草本ニシテ高サ30–50cm許アリ。根ハ暗褐色ヲ呈シ主根アリテ地中ニ入ル。莖ハ直立シテ疎ニ分枝シ往々帶紫色ヲ呈ス。根葉ハ長柄アリテ再三出ヲ成シ、小葉ハ廣楔形或ハ扇狀楔形ヲ呈シテ二三深裂或ハ尖裂シ裂片ハ楔形ヲ成シテ更ニ二三ノ鈍頭齒牙ヲ有シ、上面綠色下面稍粉白色ヲ呈ス。五六月ノ候、上方ニ分枝シ上端花梗ト成リテ大ナル花ヲ開キ下向ス。萼ハ褐紫色ヲ呈シ、五片アリテ斜開シ、卵狀披針形ニシテ狹鈍頭ヲ有シ長サ17mm許アリ。花瓣ハ五片ニシテ直立シ萼片ト互生シ、略ボ截頭ノ長橢圓形ヲ成シテ萼片ヨリ短ク、上部淡黃色ヲ呈シ、後部ハ細距ヲ成シテ微シク內方ニ弓曲シ長ク花外ニ斗出シ距端漸次ニ狹小ト成リ末端遂ニ小球狀ヲ成シ萼ト同ジク褐紫色ヲ呈ス。雄蕊多數アリテ長短不同、內部ニ白膜質ノ狹長鱗片アリテ子房ノ周圍ヲ擁セリ。雌蕊五、子房ハ狹長ニシテ細毛アリ、花柱長シ。蓇葖ハ五、直立シ短細毛ヲ被フル。和名ハ山苧環ニシテ此種山地ニ生ズルヨリ云フ。

第1703圖

きつねのぼたん科



みやまをだまき

Aquilegia akitensis *Huth.*

中部以北ノ高山帶ニ生ズル多年生草本ニシテ太キ根莖ヲ有ス。葉ハ四五數根生シ、柄長ク、單三出或ハ再三出ニシテ小葉ハ三全裂シ裂片ハ廣楔形ヲ成シ鈍頭、更ニ鈍頭裂片ニ細裂ス、帶紫綠色ニシテ且白霜ヲ帶ビ下面ニハ軟毛ヲ散生シ、質厚シ。盛夏ノ候直立セル一莖ヲ抽クコト葉ヨリモ高ク高サ10–20cm許、莖上ニ往々一小葉アリ、梗頂ニ豐大ナル鮮紫色ノ美花ヲ着ケ點頭シテ開キ、花徑3cm許アリ、萼ハ五片アリテ廣ク開キ、各片廣卵狀披針形ヲ成ス。花瓣ハ五片ニシテ萼片ヨリ短ク長方形ニシテ黃色ヲ帶ビ、基脚ニハ長キ距直立シテ其先端內卷シ萼片ト共ニ鮮紫色ナリ。多雄蕊。五雌蕊。蓇葖ハ五箇アリテ並立シ殆ンド無毛ナリ。和名ハ深山苧環ニシテ本種深山ニ生ズルヨリ云フ。

第1704圖

きつねのぼたん科



いぬしょうま

Cimicifuga biternata *Miq.*

岡陵或ハ山地或ハ溪側等ノ樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ70cm許ニ達ス。根生葉ハ少數アリテ長柄ヲ有シ、或ハ單三出或ハ再三出或ハ其中間ノ者アリテ一株ニ出デ三者併在スル者或ハ一二者偏在スル者アリテ一樣ナラズ、小葉ハ略ボ圓形或ハ卵圓形ヲ成シ心臟底ヲ有シ數尖裂ヲ成シ、裂片ノ邊緣ハ銳頭齒牙ヲ有シ葉質硬シ。七八月ノ候、梢頭葉ヨリモ高ク暗綠色ノ長花莖ヲ抽テ直立シ、單一或ハ分枝シ、長キ穗狀ヲ成シテ多數ノ無柄小白花ヲ開キ花下ニ微小ノ苞アリ、花軸ハ長クシテ細毛アリ。萼ハ五片アリテ凹面ノ橢圓形或ハ倒卵形ヲ成シ長サ4mm許アリテ早落ス。花瓣無シ。雄蕊ハ多數ニシテ展開シ其直徑4mm許。雌蕊ハ一二箇アリ、子房ハ瘦長橢圓形ニシテ極メテ短キ柄ト花柱トアリ。蓇葖一二、長橢圓形、無毛、短柄ヲ具ヘ、中ニ數種子ヲ容ル。和名ハ犬升麻ニシテ利用ナキ升麻ノ意ナリ、升麻ハさらしなしょうまヲ指ス。

やまおだまき
みやまおだまき
いぬしょうま

第1705圖

きつねのぼたん科



さらしなしょうま（升麻）

一名 やさいしょうま

Cimicifuga simplex *Wormsk.* var. ramosa *Maxim.*

山地樹木下或ハ山中ノ草地等ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ1m餘ニ達ス。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ綠色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ具ヘ、大形ニシテ重三出複葉ヲ成シ、多數ノ小葉ハ卵形或ハ長橢圓狀卵形ヲ成シ更ニ二三裂シ、裂片ハ缺刻狀銳頭齒牙ヲ有シ、葉柄本ハ短鞘ヲ成ス。七八月ノ候、梢ニ長キ花莖ヲ抽キ單一或ハ疎ニ分枝セル花軸ニ總狀花序ヲ成シテ密ニ多數有梗ノ白花ヲ著キ兩性花ト雄花トアリ。萼片ハ橢圓形ニシテ長サ4mm許、外面ニ短毛アリテ早落ス。雄蕊ハ多數ニシテ長シ。雌蕊ハ二、子房ハ短柄ヲ有シテ披針形ヲ成シ多少毛アリ。蓇葖ハ長柄ヲ有シ長サ約1cmアリテ長橢圓形ヲ成シ、上端ニ鉤曲セル短花柱ヲ存シ果面ニ微毛アリ。和名ハ晒菜升麻ニシテ其嫩葉ヲ煮テ水ニ晒シ味ヲ附ケ食フ故斯ク云フ、野菜升麻ハ同ジク野菜トシテ食フ故云フ。

第1706圖

きつねのぼたん科



きけんしょうま

一名 おほばしょうま

Cimicifuga japonica *Spreng.* var. obtusiloba *Makino.*
(＝Pityrosperma obtusilobum *Sieb. et Zucc.*)

山地ノ樹林下或ハ溪側等ノ陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–60cm許、根生葉ハ一箇或ハ二箇ヲ出シテ暗綠色ノ長葉柄ヲ具ヘ單三出ヲ成ス。小葉ハ小葉柄ヲ有シ大形ニシテ表面稍光澤アリ通常質稍厚ク、葉緣淺裂シテ裂片ハ不整ノ齒牙ヲ有ス、側生ノ二片ハ少シク歪形、底部ハ深キ心臟形ヲ呈シ、或ハ時ニ楯形（いぶきのきけんしょうま f. peltata *Makino*）ヲ呈ス。秋日、長キ花莖ヲ直立シテ葉ヨリ高ク、上方疎ニ分枝シ穗狀花序ヲ成シテ稍密ニ無柄白色ノ多數小花ヲ着ケ、花軸ニ細毛アリ。萼ハ五片アリ廣橢圓形或ハ卵形ニシテ早落シ長サ4mmアリ。花瓣無シ。雄蕊多數ニシテ展開シ其直徑8mm許、花絲ハ長クシテ絲狀、雌蕊一二、子房ハ線狀長橢圓形。蓇葖ハ一二、長橢圓形ニシテ外方ヲ指セル短花柱ヲ存シ、下ニ短柄アリ。種子ニ鱗被アリ。和名ハ鬼臉升麻ナレドモ是レ元來漢名ナレバ之レヲ以テ本品ヲ呼ブハ中ラズ、大葉升麻ハ其葉大ナルヨリ云フ。

第1707圖

きつねのぼたん科



るゐえふしょうま

Actaea spicata *L.* var. nigra *Willd.*

山中樹林下ノ陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ60cm許ニ及ブ。根莖ハ短クシテ鬚根多シ。莖ハ粗大ニシテ直立シ單一ニシテ多少之曲ス。葉ハ大形ニシテ長柄ヲ有シ、再三出或ハ三三出複葉ヲ成シ莖上ニ二三葉ヲ具フ。小葉ハ卵形或ハ卵狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、葉緣ニ大小不齊ノ銳頭粗鋸齒ヲ有ス。六月ノ候、梢上ニ直立セル一莖ヲ抽キ上部ニ單三出或ハ再三出ノ小形葉ヲ着ケ其頂部ニ短總狀花序ヲ成シテ稍多數ノ白色小花ヲ開ク。萼ハ四片アリテ早落ス。花瓣モ亦四片、篦形ニシテ長サ3mm許アリ。雄蕊多數アリテ長サ3mm許。雌蕊ハ一、子房ハ卵形ヲ呈シ柱頭ハ扁平ナリ。果實ハ漿果狀ヲ成シ球形ニシテ黑熟シ徑6mm許、花軸ヨリ横向或ハ斜ニ下向シテ出デシ稍肥厚セル果柄ノ頂ニ着キ中ニ多種子アリ。和名ハ類葉升麻ニシテ其葉狀宛モ升麻葉ニ類似スレバ云フ。

さらしなしょうま
おおばしょうま
るいようしょうま

第1708圖

きつねのぼたん科



れんげしょうま

一名　くされんげ

Anemonopsis macrophylla *Sieb. et Zucc.*

山中樹下ノ地ニ生ズル可ナリ大形無毛ノ多年生草本ニシテ高サ40-60cm許アリ。莖ハ直上ス。葉ハ大形ニシテ互生シ、根生・莖生アリテ有柄、再三出・三三出或ハ四三出ヲ成シ、小葉ハ卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ邊緣ニ鋭尖頭ノ粗大不齊鋸齒ヲ有ス。梢葉ハ上方ニ至ルニ從ヒ小ニシテ簡單ナリ。總葉柄ノ基部ハ鞘ヲ成ス。夏月、莖ノ上部ニ長キ花枝ヲ分チ、上部ハ略ボ疎ナル總狀花序ト成リ有梗ノ可ナリ大ナル淡紫色花ヲ膽ケ稍下向シテ開キ花徑3.5cmニ達シ頗ル雅趣アリ。萼片寧ロ多數ニシテ橢圓形或ハ長橢圓形ヲ呈シ長サ1.5cm許。花瓣亦寧ロ多數アリテ倒卵狀橢圓形ヲ成シ長サ1.2cm許ニシテ基部ニ蜜槽アリ。雄蕋ハ多數ニシテ花瓣ヨリ短シ。雌蕋ハ少數ニシテ立チ、子房ハ狹クシテ長花柱ヲ有ス。蓇葖二乃至四箇、長サ1.5cm、先端長嘴アリ、中ニ多種子ヲ藏ス。本種ハ我邦特産植物ノ一ナリ。和名蓮華升麻ハ本品升麻樣ノ草ニシテ其花はすノ花容アレバ斯ク云フ。

第1709圖

きつねのぼたん科



わうれん

Coptis japonica *Makino.*

(＝Thalictrum japonicum *Thunb.*)

山地樹林下ノ陰地ニ生ズル多形的常綠ノ多年生草本。根莖ハ多肉肥厚シテ地下ニ斜臥シ黃色ニシテ多數ノ黃色鬚根ヲ發出ス。根生葉ハ明瞭ナル柄ヲ以テ三分シ、各更ニ分裂シテ鋭齒牙緣ヲ有ス。雌雄異株ニシテ早春10cm許ノ花莖ヲ抽キ、白色有梗花二三箇ヲ互生ス。花梗ハ花後著シク伸ビ5-10cmニ達ス。花ハ直徑1.2cm許、萼ハ五片乃至七片ニシテ披針形。花瓣ハ五片乃至六片、線形ヲ呈シ萼片ヨリ小形ナリ。雄花ニハ雄蕋多數ヲ有シ、雌花ニハ數心皮アリ。心皮ハ花後早クモ內縫合線ニ沿テ裂ケ卵子ヲ看ルベシ、花後有柄ニシテ長サ1.3cm許ノ蓇葖ヲ輪形ニ着ク。藥用植物ノ一ニシテ其根莖ヲ使用ス。きくばわうれんハ我邦産わうれん中ノ主品ニシテ藥用ニハ專ラ此品ヲ賞用ス。和名わうれんハ漢名ノ黃連ニ基因スレドモ元來黃連ノ眞品ハしなわうれん一名たうわうれんナレバ此名ヲ直チニ我邦產ノわうれんニ適用スルハ非ナリ。

第1710圖

きつねのぼたん科



せりばわうれん

Coptis japonica *Makino*
forma brachypetala *Makino.*

諸州山中樹下ノ地ニ生ズル多年生常綠草本。葉ハ皆根生ニシテ多裂セル三出ノ羽狀複葉ヲ成シ多數小葉ヲ有シ、各小葉ハ厚質ニシテ二三裂シ鋭頭缺刻アリ。雌雄異株ニシテ春日高サ7cm許ノ花莖ヲ抽キ、莖上ニ白色有梗ノ二三小花ヲ開ク。花ハ直徑1cm許。萼ハ五乃至七片アリテ披針狀。花瓣ハ五乃至六片ニシテ線狀ヲ呈シ萼片ヨリ短シ。雄花ニハ多雄蕋ヲ有シ、雌花ニハ數心皮ヲ具ヘ花後早クモ其內縫線ニ沿テ裂ケ卵子ヲ覩フベシ。花後果實ハ長サ1cm許ノ蓇葖ヲ成シ有柄ニシテ輪形ニ列ス。花後ハ花莖幷ニ花梗共ニ著シク伸長シテ葉上ニ超出ス。和名ハ芹葉黃連ノ意ニシテ其細裂セル葉ニ基キ斯ク云フ。

れんげしょうま
おうれん　きくばおうれん
せりばおうれん

ばいくゎわうれん

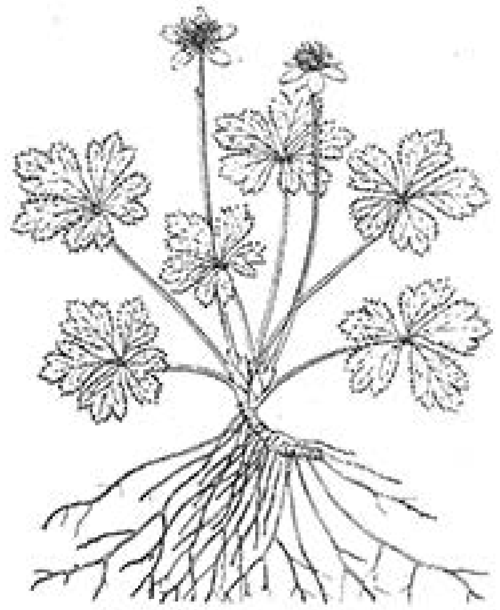
一名　ごかえふわうれん

Coptis quinquefolia *Miq.*

諸州山地ノ半陰處ニ生ズル多年生常綠ノ小草本ニシテ高サ8cm內外アリ。根莖ハ多少肥厚シテ稍長ク多數ノ黃色鬚根ヲ有セリ。葉ハ根生シテ叢出シ長柄ヲ有シ、五裂ス。小葉ハ厚質ニシテ倒卵形下部楔形ヲ呈シ、二三淺裂シ、鋭齒ヲ有ス。春日、葉心ヨリ直立セル帶紫色ノ花莖ヲ抽キ單一ニシテ中部鱗狀ノ一小苞アリ、頂ニ白色ノ兩性花ヲ單生ス。萼ハ五片ニシテ花瓣樣ヲ呈シ、倒卵狀長橢圓形鈍頭、長サ5-9mm。花瓣ハ有柄ニシテ黃色ノ柄杓狀ヲ成シ蜜槽ト化セリ。花中ニ多雄蕋及ビ數心皮ヲ有ス。花後蓇葖ハ有柄、長サ8mm許、輪狀繖形ニ排列ス。一變種ニ根莖蔓狀ヲ成ス者アリ、つるごかえふわうれん(var. stolonifera *Makino*)ト云フ。和名ハ梅花黃連ノ意ニシテ其花容ニ基キテ云ヒ、五加葉黃連ハ其葉形うこぎニ似タル故云フ。

第1711圖

きつねのぼたん科



みつばわうれん

Coptis trifolia *Salisb.*

高山地帶ナル樹下ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生小草本。根莖ハ絲狀ニシテ横走シ黃色ヲ呈ス。葉ハ根生シ長柄ヲ有シテ三出シ、各小葉ハ廣楔形或ハ廣倒卵形ニシテ時ニ三裂シ、質厚ク上面滑澤ナリ。七八月ノ候、高サ5cm內外ノ直立單花莖ヲ出シ、先端ニ一白花ヲ開ク。花莖上ニ廣箆形小形苞一二アリ。花ハ兩性ニシテ五萼片アリ花瓣樣ニシテ長橢圓形、長サ7mm許アリ。花瓣五箇ハ縮形シテ匙形ヲ呈シ、黃色ノ蜜槽ヲ成ス。花中ニ多雄蕋竝ニ數心皮ヲ具フ。花後蓇葖ハ繖形ニ排列シ、卵形ニシテ長サ先端ノ長嘴ヲ倂セテ8mm許、同長或ハ多少之レヨリ長キ柄ヲ有ス。和名ハ三葉黃連ノ意ニシテ其葉形ニ基キテ斯ク云フ。

第1712圖

きつねのぼたん科



さばのを

Isopyrum dicarpon *Miq.*

我邦西南諸州ノ山地樹下ニ生ズル質軟カキ多年生草本ニシテ高サ8-12cm許アリ。莖ハ直立シ一或ハ二三本ヲ叢生ス。根生葉ハ長柄アリ其柄本擴大シテ膜質ノ鞘ト成リテ廣卵形ヲ呈シ、葉片ハ鳥趾狀三出複葉ニシテ各小葉ハ有柄、菱狀廣卵形ニシテ缺刻狀鈍鋸齒緣ヲ成シ紫褐色ヲ帶ブ。莖ハ上方ニテ分枝シ、莖葉ハ花枝並ニ花梗ノ下ニ對生シ、三出或ハ單一ニシテ小葉ノ狀ハ根生葉ニ於ケル如シ。春日莖頂ニ花梗二三條ヲ出シ、小白花ヲ下垂シテ開ク。萼ハ五片アリテ花瓣狀ヲ成シ倒卵狀長橢圓形、長サ7mm許ニシテ背ニ暗紫采アリ。花瓣ハ五箇アリテ小形、長サ4mm、柄ハ線形ヲ呈シ其先端急反屈シテ圓形ヲ成シ黃色ナリ。花中ニ雄蕋多數幷ニ心皮二箇ヲ有シ、花柱ハ細小ナリ。蓇葖ハ線狀長橢圓形ヲ成シ長サ9mm、無柄ニシテ二者殆ド水平ニ開張シ、果皮膜質、中ニ平滑ナル球形ノ種子アリ。和名鯖の尾ハ其兩方ヲ指セル果實ノ狀ニ基ケル稱ナリ。

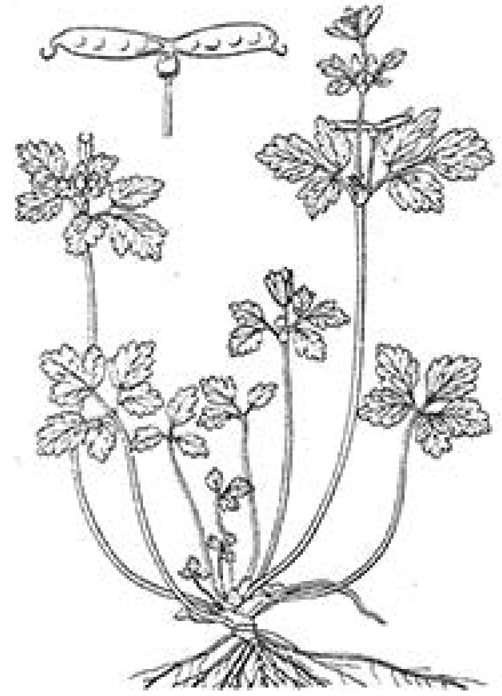
第1713圖

きつねのぼたん科



ばいかおうれん　ごかようおうれん
みつばおうれん
さばのお

第 1714 圖



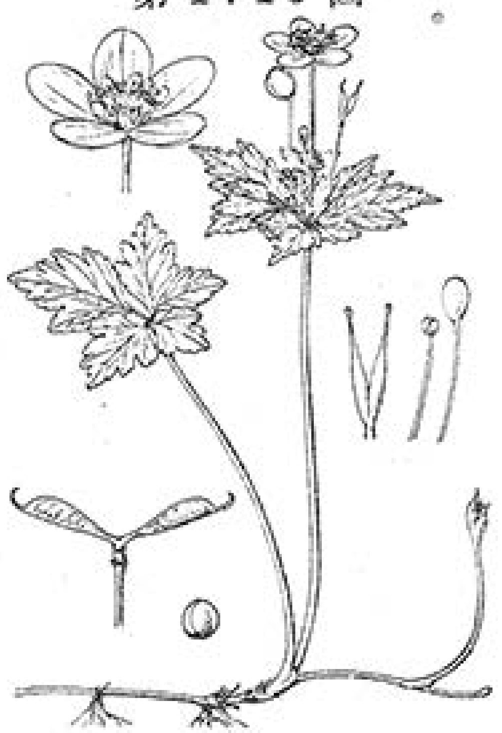
きつねのぼたん科

とうごくさばのを

Isopyrum trachyspermum *Maxim.*

諸國ノ山中陰濕ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10cm内外、全草柔軟無毛ナリ。根ハ鬚狀ヲ成シテ短小ナル根莖ヨリ出ヅ。葉ハ根生シ、葉柄本ニハ軟骨樣ノ葉鞘ヲ具ヘテ卵形ヲ成シ夏日モ尙存セリ。葉片ハ徑3cm内外、三出或ハ鳥趾狀五出、小葉ハ圓卵形、緣ニ鈍鋸齒アリ。莖ハ一株ニ三四條ヲ出シテ葉ヨリモ高ク、傾上シテ四稜アリ、汚紅色ニ染ミ、上部二苞相對シ柄短ク三出ス。四月頃莖頂ニ淡黃綠花ヲ開ク。細梗アリ。萼五片、花瓣樣。花瓣ハ黃色ノ蜜槽ト化シ萼片ヨリ短シ。雄蕋ハ十五内外。蓇葖ハ五六月ニ熟シテ水平ニ開キ幅2cm内外アリ。萼筒ハ多汁ト成リテ果梗ノ先端ヲ包ム。種子ハ小圓形、瘤狀突起ヲ布ク。夏日根際ニ閉鎖花ヲ生ズ。和名ハ東國產の尾ノ意ニシテ此種關東地ノ山ニ生ジ而シテさばのをノ一種ナレバ斯ク云フ。

第 1715 圖



きつねのぼたん科

しろかねさう

一名　つるしろかねさう

Isopyrum stoloniferum *Maxim.*

富士山ノ陰地ニ生ズル質軟カキ多年生草本ニシテ地中ニ橫走スル白色ノ根莖アリテ繁殖ス。莖ハ纖細綠色ニシテ高サ12cm内外ニ達ス。根葉ハ長葉柄ヲ具ヘ柄本僅ニ擴大シテ小ナル鞘ヲ成シ、趾狀五出葉ニシテ小葉ハ廣卵形ヲ呈シ缺刻狀鈍鋸齒緣ヲ有ス。上方ニ細枝ヲ分チ、其分枝點ニ梢葉ヲ叢生ス。五六月ノ候梢頭ヨリ直立セル細梗ヲ出シ梗頂ニ白花ヲ着ケ上向シテ開ク。花徑1.3cm許。萼ハ五片アリテ長橢圓形。花瓣ハ五アリテ箍形シ、長サ2mm許、上方圓形ヲ成シテ黃色ヲ呈シ、下部絲狀柄ヲ成ス。花中ニ多雄蕋幷ニ二心皮ヲ具フ。蓇葖ハ二個殆ド水平ニ開出シ、果皮膜質ニシテ先端ニ絲狀花柱ヲ宿存ス。和名白銀草ハ蓋シ其花白色、其莖・葉綠色ニシテ他色ノ采無キヲ以テ斯クノ如キ名稱ヲ下セシナラン、蔓白銀草ハ其地下莖蔓狀ヲ呈スルヨリ云フ。

第 1716 圖



きつねのぼたん科

おほしろかねさう

Isopyrum Raddeanum *Maxim.* var. japonicum *Franch. et Sav.*

中部諸州山地ノ陰處ニ生ズル質軟カキ多年生草本。根莖ハ短ク下部ニハ多數ノ鬚根ヲ發出シ上部ニハ鱗片ヲ伴フ。莖ハ瘦長ニシテ直立シ、中部以上ニ一葉ヲ着ク。葉ハ有柄、小柄アル三小葉ヨリ成リ小葉ハ其概形卵形ニシテ鋭頭淺心臟底、更ニ三深裂シ裂片ハ更ニ缺刻狀ノ鋸齒緣ヲ有ス。花ハ繖形ヲ成シテ數花莖頂ニ開キ白色ヲ呈ス。花梗ハ細長、3cm内外ニシテ葉狀苞ノ中心ヨリ出デ其苞ハ無柄ニシテ莖葉ノ小葉ト同質ナリ。萼ハ五片アリテ花瓣樣ヲ呈シ平開シ、橢圓形ニシテ其狀にりんさうニ似タリ。雄蕋ハ多數、花絲ハ絲狀ニシテ雌蕋ヨリ長ク葯ハ黃色。雌蕋ハ小形、心皮ハ三乃至五アリテ柄ナク、上部ハ狹窄シテ先端ハ點狀ノ柱頭ト成ル。蓇葖ハ平開シ、其腹縫線ニ於テ開裂ス。和名ハ大白銀草ノ意ニシテ其草狀しろかねさうニ似テ大形ナルヨリ云フ。

とうごくさばのお
つるしろかねそう　しろかねそう
ちちぶしろかねそう

→ さくいん

くろたねさう

Nigella Damascena *L.*

德川末葉時代ニ渡來シ偶ニ庭園ニ培養セラルル一年生ノ草本ニシテ歐洲ノ原產ナリ。莖ハ直立シ通ジテ葉ヲ有シ高サ50cm内外アリ。葉ハ互生シ、卵形ニシテ先端尖リ三四回羽狀ニ細裂セリ。夏時、枝頭二三分枝シ、各枝頂ニ單生セル大形花ヲ開キ細裂セル總苞葉ヲ以テ圍繞セラレ花徑2cm許アリ。萼ハ五片アリテ花瓣樣ヲ成シ淡碧色或ハ白色ヲ呈ス。花瓣ハ五ニシテ大ニ箍形シ、長サ5mm許、先端二岐ス。雄蕋ハ多數。心皮ハ三乃至十箇ニシテ基部合一シ、先端ニ尾狀柱頭ヲ有ス。蒴果ハ大形ニシテ膨腫シ、長サ2cm許、上端ニテ開裂シ黑色小形ノ多種子ヲ散出ス。和名黑種草ハ其種子黑色ナルヨリ斯ク云フ。

第 1717 圖



きつねのぼたん科

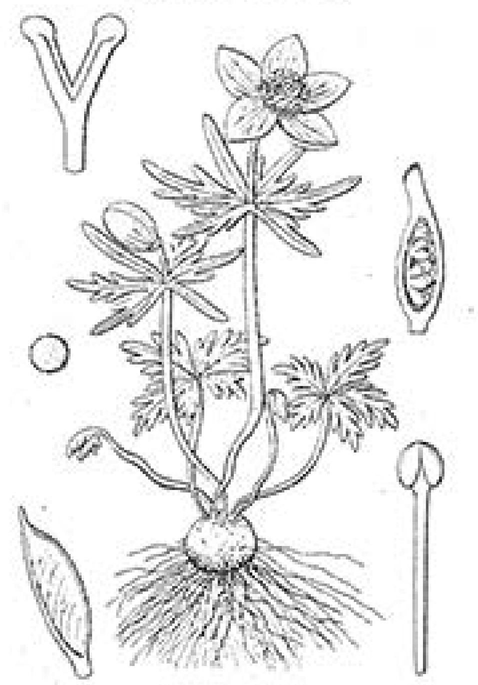
せつぶんさう

Eranthis pinnatifida *Maxim.*

(=E. Keiskei *Franch. et Sav.*)

我邦中部幷ニ稍西部地ニ產シ山腰ノ半陰地ニ見ル多年生小草本ニシテ球狀ノ一塊莖ヲ地中ニ有シ其塊頂ヨリ莖葉ヲ發出シ下ニ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直上或ハ傾上シ軟弱ニシテ高サ8-14cm許アリ。根生葉ハ纖弱ナル長葉柄ヲ有シテ三深裂シ、側裂片ハ更ニ二深裂シ、各裂片ハ羽裂シ、小裂片ハ鈍頭線形ヲ成ス。總苞葉ハ莖頂ニ在リテ柄無ク不齊ナル線形片ニ分裂シ、輪樣ニ排列ス。三四月ノ候、總苞ノ中心卽チ莖頂ヨリ直立セル一梗ヲ抽クコト1cm許、梗頂ニ一白花ヲ開キ花徑2cm許アリ、萼ハ五片ニシテ花瓣樣ヲ呈シ卵形ヲ成シテ縱脈ヲ具ヘ邊緣ニハ多少不齊ノ鈍齒ヲ見ル。花瓣五箇ハ大ニ箍形シテ兩岐セル黃色ノ蜜槽ト成ル。雄蕋ハ多數、葯ハ淡紫色。披針形ノ心皮二三箇アリ。蓇葖ハ短柄アリテ半月形ヲ成シ先端ノ嘴ヲ併セテ長サ1cm許アリ。種子ハ大ニシテ圓形ナリ。和名ハ節分草ノ意ニシテ此草春寒ヲ冒シテ早ク萌出スルヨリ春ノ節分頃ニ開花スルト謂ヒ此名ヲ得タリ。漢名 菟葵(誤用)

第 1718 圖



きつねのぼたん科

ひだかさう

Callianthemum Miyabeanum *Tatewaki.*

北海道日高ノ山地ニ生ズル多年生草本。高サ10-20cm。根莖ハ短厚、鬚根ヲ發出ス。葉ハ根生シ長葉柄アリテ花時ニハ葉未ダ伸長セズ、再三出、裂片ハ廣卵形、更ニ細片ニ分裂ス。裂片ハ鈍頭、葉質稍厚ク初メ白霜ヲ帶ベドモ表面ハ後ニ黃綠化ス。五月、葉間ニ花莖ヲ抽キ一二分枝シテ頂ニ徑2cm内外ノ白花ヲ開キ上向ス。萼ハ十片内外、單輪ニシテ花瓣樣ヲ呈シ、倒卵狀橢圓形、底部ニ近ク赤褐色ノ斑點ヲ飾ル。花瓣ハ無シ。雄蕋及ビ雌蕋ハ多數。果實ハ瘦果ニシテ卵圓形ヲ呈ス。一種信州北岳ニ產スル者ハ葉面粉白頗ル顯著ニシテ秋ニ入ルモ其色脫セズ、萼片ハ先端ニ凹點アリテ區別シ得、之レヲきただけさう(C. hondoense *Nakai et Hara*)ト云フ。和名日高草ハ其產地ニ基ク。

第 1719 圖



きつねのぼたん科

くろたねそう
せつぶんそう
ひだかそう

→ さくいん

第1720圖



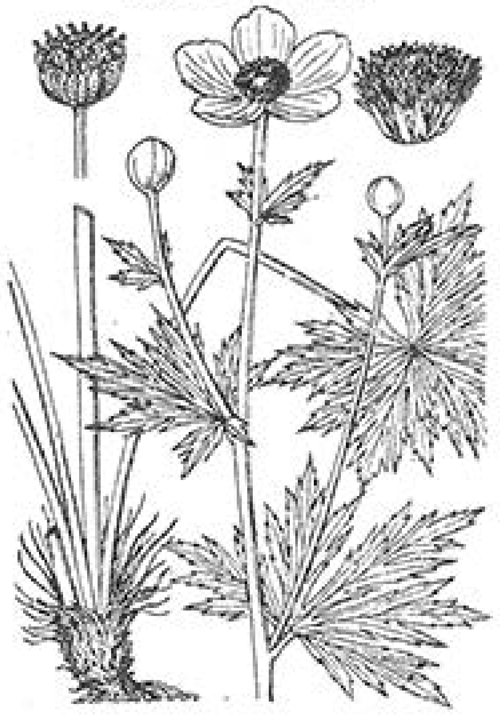
きつねのぼたん科

きんばいさう

Trollius asiaticus *L.* **var. Ledebourii** *Maxim.*

高山地帶ニ生ズル多年生草本ニシテ根ハ鬚狀ヲ成シ、莖ハ綠色ニシテ直立シ高サ40-60cm許アリ。根生葉ハ長葉柄ヲ具ヘ、略ボ圓形ニシテ三乃至五深裂シ、裂片ハ倒卵形ニシテ更ニ二三尖裂シ、鋭頭缺刻狀齒牙緣ヲ成シ葉面ハ光滑、質稍硬クシテ厚シ。莖葉ハ短柄或ハ無柄ニシテ根葉ト同樣ニ分裂ス。夏日莖上三乃至五枝ヲ分チ各頂端ニ一ノ黃色美花ヲ開キ花徑3cm許アリ、萼ハ花瓣樣ヲ呈シ五乃至七片アリテ卵形ナリ。花瓣ハ八乃至十八片アリ變形シテ線形ト成リ鮮黃色ヲ呈シ長サ2cm許アリテ雄蕋ヨリ長ク蜜腺ハ基脚ヨリ3mm許上方ノ處ニ在リ。雄蕋ハ多數、花絲ハ長キ絲狀。心皮ハ多數、子房ハ無柄、卵狀鈹形、尖リタル長花柱アリ。脊莢ハ無柄ニシテ頭狀ニ攢簇シ粘着質ヲ有シ長卵狀長橢圓形ニシテ先端ニ長嘴ヲ有シ、種子圓シ。和名ハ金梅草ノ意ニシテ其梅咲キヲ成セル黃花ニ因ミ斯ク云フ。

第1721圖



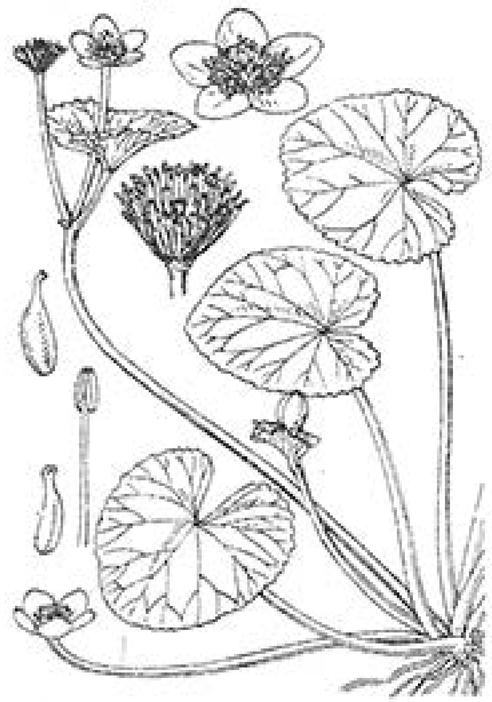
きつねのぼたん科

しなのきんばい

Trollius patulus *Salisb.*

中部以北ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。高サ30cm內外、全株無毛ナリ。根莖ハ短ク、直立シテ太シ。根生葉ハ二三、長柄ヲ有シテ立チ、概形圓形ニシテ掌狀五全裂シ、深心臟底ヲ成シ、裂片ハ廣倒卵形楔狀底、缺刻狀鋭尖鋸齒緣ヲ有ス。質稍厚ク深綠色ヲ呈ス。莖ハ高サ葉ニ超エ、莖上無柄ノ葉二三、根生葉ニ似テ小形ナリ。八月頃頂ニ黃金色ノ花ヲ開キ花徑4cm內外、萼片ハ五乃至七箇、廣闊美麗ニシテ花瓣ノ如シ。花瓣ハ極メテ小サク雄蕋集團ノ外圍ニ接シテ存在シ其レヨリモ短ク、線狀倒披針形ヲ呈ス。雄蕋及ビ雌蕋ハ多數。脊莢ハ平頂ノ球形ニ集合シ、各個ハ先端ニ花柱ノ殘存セルモノ斗出ス。和名ハ信濃金梅ノ意ニシテ信州ニ産スルヨリ云フ。

第1722圖



きつねのぼたん科

ゑんこうさう

Caltha sibirica *Makino* **var. decumbens** *Makino.*
(=**C. membranacea** *Schip.* **forma decumbens** *Koidz.*)

山地帶濕潤ノ地ニ生ズレドモ往々觀賞植物トシテ人家ニ愛栽セラルル多年生草本。根ハ白色鬚狀。莖ハ50cm內外ノ長サニ伸ビ脆弱ニシテ直立セズ橫傾シテ四方ニ擴ガル。根生葉ハ叢生シテ長葉柄ヲ具ヘ、腎臟狀圓形ニシテ葉緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ質軟カナリ。上葉ハ互生シ、短柄ヲ具ヘ或ハ無柄ナリ。初夏ノ候、莖末ニ一二個ノ黃花ヲ開ク。萼ハ五片、時ニ六七片アリ、橢圓形ニシテ長サ1.3cm許。花瓣ヲ缺ク。花中ニ多數黃色ノ雄蕋及ビ狹小ナル數心皮ヲ有シ、花後心皮ハ無柄ノ脊莢ヲ成シテ頭狀ニ相集リ先端短キ一嘴ヲ成シ長サ1cmアリ。和名猿猴草ハ其花梗長ク延出シ所謂ゑんこう即チ手長猿ノ手ノ如ケレバ斯ク云フ。

きんばいそう
しなのきんばい
えんこうそう

第1723圖



きつねのぼたん科

りうきんくゎ

Caltha sibirica *Makino* **forma erecta** *Makino.*
(=**C. membranacea** *Schip.* **forma erecta** *Koidz.*)

時ニ觀賞植物トシテ人家ニ培養セラルルト雖モ、元來沼澤并ニ濕潤ノ地ニ生ズル柔軟無毛ノ多年生草本ニシテ根ハ白色鬚狀ヲ成ス。莖ハ直立シ綠色中空ニシテ高サ60cm許、根生葉ハ叢生シテ長葉柄ヲ有シ、腎臟狀圓形ヲ呈シ邊緣ニ鈍鋸齒或ハ齒牙ヲ具フ。一二ノ莖葉アリテ短柄ヲ有ス。四五月ノ候、莖梢ノ梗端ニ各黃色ノ一花ヲ開キ花徑凡2cm許アリ。萼ハ花瓣樣ヲ呈シ五乃至七片許アリ、卵狀橢圓形ニシテ長サ13mm許。花瓣ヲ缺ク。雄蕋ハ多數、黃色。子房ハ五乃至八個アリテ狹長。花後果實ハ無柄ノ脊莢ヲ成シ、長橢圓形ニシテ先端ハ短嘴ヲ成シ長サ1cm許アリ。和名ハ立金花ニシテ其莖直立シ黃金色ノ花ヲ開クヲ以テ云フ。

第1724圖



きつねのぼたん科

しゃくやく (芍藥)

古名　えびすぐさ・えびすぐすり

Paeonia albiflora *Pall.* **var. hortensis** *Makino.*

舊ク支那ヨリ渡來セル花草ニシテ通常普ク庭園ニ栽培シテ觀賞セラルル多年生草本ナレドモ元來ハ亞細亞大陸東北地方ノ原產ナリ。根ハ稍數多ク狹長ナル紡錘狀ヲ成シテ肥厚ス。莖ハ數條直立シテ一株ニ出デ、高サ60cm內外ニ及ビ葉ト共ニ無毛ナリ。葉ハ互生シ、脚葉ハ再三出ヲ成シ小葉ハ披針形又ハ橢圓形又ハ卵形ヲ成シ時ニ二三裂シ、脈部及ビ柄ハ赤色ヲ帶ビ、上葉ハ形狀簡單ト成リ遂ニ單三出或ハ單形ヲ呈スルニ至ル。初夏ノ候、單一或ハ分枝端ニ大形ノ美花ヲ開ク。紅・白其他花色多樣アリテ園藝品種極メテ多シ。萼ハ五片ニシテ綠色ヲ呈シ宿存シテ圓形ヲ成シ全邊ナリ、最外列ノ萼片ハ往々葉狀ヲ成ス。花瓣ハ十片內外、倒卵形ニシテ長サ5cmニ達ス。花盤ハ凹形。雄蕋ハ多數、黃色。雌蕋ハ三乃至五、子房ハ卵形ニシテ無毛、或ハ時ニ少シク有毛、柱頭ハ短クシテ外方ニ反曲ス。脊莢ハ大形ニシテ內縫線開裂シ球形ノ種子ヲ露ハス。根ヲ藥用ニ供ス。和名ハ漢名芍藥ノ字音ナリ、夷草ハ夷國即チ異國ヨリ來リシ草ノ意、夷藥ハ夷國ヨリ來リシ藥草ノ義ナリ。

第1725圖



きつねのぼたん科

やましゃくやく

Paeonia obovata *Maxim.* **var. japonica** *Makino.*
(=**P. japonica** *Miyabe et Takeda.*)

諸州ノ山地樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ40cm內外、全體しゃくやくヨリ小形ナリ。根ハ肥厚。莖ハ直立シ其基部ニ數片ノ鞘狀葉ヲ有シ、莖上ニ互生シテ通常三個ノ有柄葉ヲ着ク。下部ノ葉ハ概ネ二回三出、上部ノ葉ハ三出或ハ單葉ト成リ、小葉ハ倒卵形或ハ橢圓形ニシテ鋭尖頭、葉裏ハ帶白色ニシテ毛ナシ。五六月頃莖頂ニ白色花ヲ獨在ス。萼片ハ三箇、卵形ニシテ不同ナリ。花瓣ハ通常五片或ハ七片許ノ者アリ、倒卵形ヲ呈ス。雄蕋多數。雌蕋三四箇。脊莢ハ大キク、開裂スレバ內面赤色、心皮ノ緣ニ紅色不育ノ種子幷ニ瑠璃色ヲ帶ビシ黑色ノ成熟種子ヲ着ケ、頗ル美ナリ。一種べにばなやましゃくやく(P. obovata *Maxim.*)アリ、淡紅花ヲ開キ柱頭大キク葉裏ニ微軟毛ヲ有ス。和名ハ山芍藥ニシテ山地ニ自生スルヨリ云フ。漢名　草芍藥(誤用)

りゅうきんか
しゃくやく
やましゃくやく

第１７２６圖

きつねのぼたん科



ぼたん（牡丹）

古名　はつかぐさ・ふかみぐさ・なとりぐさ

Paeonia suffruticosa *Andr.*

(＝P. Moutan *Sims.*)

舊ク我邦ニ渡來セル支那原產ノ落葉灌木ニシテ今ハ廣ク觀賞花木トシテ庭園ニ栽培セラル。高サ50-180cm許アリ。幹ハ直立シテ分枝ス。葉ハ有柄互生シ二回三出或ハ二回羽狀ニ分裂シ、小葉ハ卵形乃至披針形ヲ呈シ、先端二三裂スルカ全邊ニシテ鋭頭ヲ成ス。五月頃枝端ニ大形ナル一花ヲ着ク。花ハ紫・紅・淡紅・白等多様ノ色ヲ呈シ稀ニ黃色ノ品アリ、徑 20cm許ニ達シ頗ル華麗ナリ。蕚ハ五片アリテ宿存ス。花瓣ハ八片乃至多片、不同ニシテ倒卵形ヲ呈シ邊緣ニ不規則ナル缺刻ヲ有ス。多雄蕋。花盤ハ囊狀ト成リ心皮ヲ包ム。蓇葖ハ二-五箇アリテ開出シ、短毛ヲ密生シ、內縫線ニ沿テ開裂シ大ナル種子ヲ露ハス。根皮ヲ藥用トス。和名ハ牡丹ノ音ナリ。

第１７２７圖

きつねのぼたん科



しらねあふひ

一名　はるふよう・やまふよう

Glaucidium palmatum

Sieb. et Zucc.

深山樹下ノ陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ花時20cm內外、花後40cm許ニ達ス。根莖ハ肥厚シ、莖ノ基部ニハ數箇ノ膜質ナル鞘狀葉ヲ有ス。莖葉ハ莖ノ上部ニ互生シテ着キ有柄ニシテ通常二個、腎臟狀圓形ニシテ心臟底、掌狀ニ五-七尖裂シ、裂片ハ鋭ク尖リ鋭鋸歯ヲ有シ、脈ハ上面ニ於テ凹ミ、兩面脈上ニ細毛アリ、葉面ノ徑10-30cm許アリ。六七月頃莖頂ニ一箇ノ美花ヲ開ク。花下ノ苞ハ葉狀ヲ呈シ、無柄ニシテ腎形ヲ成シ、鋭キ缺刻ヲ有ス。花ハ徑7cm內外。蕚片ハ四箇、花瓣狀ヲ呈シ紫色ニシテ廣倒卵形ナリ。無花瓣。多雄蕋。二雌蕋。蒴ハ二個、扁平ニシテ略ボ方形ヲ成シ內方ノ一側ニ於テ癒合シ、外方三側ノ縫線ニ沿ヒ開裂ス。種子ハ倒卵形ニシテ廣翼ヲ有ス。和名白根葵ハ野州日光白根山ニ多ク而シテ其花容蜀葵花ニ類スルヨリ云ヒ、春芙蓉竝ニ山芙蓉ハ共ニ其花容芙蓉花ニ似テ早ク開花シ又山ニ生ズルヨリ云フ。

第１７２８圖

かつら科



か　つ　ら

古名　をかづら

Cercidiphyllum japonicum

Sieb. et Zucc.

諸州ノ山地ニ生ズル落葉大喬木ニシテ幹ハ聳立シテ分枝シ高サ27m、直徑1.3m許ニ達シ、往々一株ニシテ數幹ヲ成ス者アリ。枝上更ニ短枝多シ。葉ハ對生シ細長キ柄ヲ有シ、廣卵形ニシテ心臟底或ハ心臟形ヲ成シ稍鈍頭ヲ呈シ邊緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、長幅共ニ3-7cm許、下面粉白ヲ呈シ、五-七條ノ掌狀脈ヲ有ス。雌雄異株ニシテ五月頃葉ニ先チテ苞ニ包マレタル花ヲ葉腋ニ獨在ス。裸花ニシテ花被ヲ有セズ。雄花ハ多數ノ雄蕋ヨリ成リ、花絲ハ極メテ細ク、葯ハ線形ニシテ紅色ヲ呈ス。雌花ハ三-五個ノ雌蕋ヨリ成リ、柱頭ハ絲狀ニシテ淡紅色ナリ。果實ハ短柄ヲ有シ、蓇葖ハ圓柱形ヲ成シ彎曲シ、種子ハ一端ニ翼アリ。和名かつらノかつハ香出（かづ）ナラント謂ヘリ、然レバ香氣アル木ナラザルベカラズ、かつらニ香氣アリト稱スル人アレドモ如何乎、而シテらハ單ニ語尾ノ添ヘ詞ナリト云フ。男かづらハやぶにくけいノ女かづらニ對セル名ナリ。

ぼたん　はつかぐさ　ふかみぐさ　なとりぐさ
しらねあおい　はるふよう　やまふよう
かつら　おかづら

→ さくいん

第１７２９圖

かつら科



ひろはかつら

Cercidiphyllum magnificum *Nakai.*

特ニ奥日光ニ多ク產スル落葉大喬木。幹聳立シテ分枝シ高サ 10-15m ニ達ス。かつらニ近似スレド樹皮ハ二十年ヲ經ルモ猶裂目ヲ生ゼズ、又其葉ハ極メテ闊大ニシテ圓形又ハ心臟狀圓形ヲ呈スルヲ以テ區別シ得ベシ。葉ハ互生、有柄、徑7-10cm、圓頭心臟底、掌狀ノ葉脈細脈ト共ニ陷凹シ爲ニ表面皺面ヲ呈シ、邊緣ニハ低鈍鋸齒アリ。雌雄異株ニシテ四五月頃未ダ葉無キ時開花ス。花ハ新條ノ腋或ハ短枝上ノ鱗片腋ニ出デ裸花ニシテ花被無シ。雄蕋ハ多數、ふさざくらノ雄蕋ニ似テ暗紅色。雌蕋ハ四五、花柱長シ、亦暗赤色ヲ帶ブ。蓇葖ハ平開、淡綠色平滑ニシテ恰モ小形ノそらまめ莢ノ如ク、熟シテ開裂シ、中ヨリ兩端有翼ノ種子ヲ出ダス。

第１７３０圖

やまぐるま科



ふさざくら

一名　たにぐは

Euptelaea polyandra *Sieb. et Zucc.*

山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直立シテ分枝シ、高サ 8m許ニ達ス。葉ハ枝上ニ互生シテ細長キ柄ヲ具ヘ、廣卵形乃至扁圓形ニシテ先端ハ急ニ尾狀ニ尖リ、基部ハ稍截形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ鋭齒アリ、裏面脈上ニ毛ヲ有ス、大ナル者ハ徑10cmニ達ス。三月頃葉ニ先ダチテ短枝上ニ花ヲ簇生ス。花ハ兩性ニシテ短梗ヲ有シ、裸花ニシテ花被ヲ缺如ス。雄蕋ハ多數、花絲ハ極メテ細ク、葯ハ線形ニシテ暗紅色ヲ呈ス。雌蕋モ多數、子房ハ柄ヲ有シ、上側ハ柱頭ト成ル。果實ハ細キ柄ヲ具ヘ、扁平ナル翅ヲ有シ、一側ニ凹處アリ、開裂セズ。和名總櫻ハ其花狀ニ基キ、谷桑ハ谿ニ生ジ其葉形くはノ如ケレバ云フ。漢名　雲葉（誤用）

第１７３１圖

やまぐるま科



やまぐるま

一名　とりもちのき

Trochodendron aralioides

Sieb. et Zucc.

我邦中部以南諸州ノ山中ニ生ズル常綠喬木ニシテ幹直立シテ輪狀ニ分枝シ、高サ凡17m、直徑60cm許ニ達ス。葉ハ枝端ニ集リ着テ稍輪狀ヲ呈シ長葉柄ヲ具ヘ、狹倒卵形乃至廣倒卵形ニシテ先端急ニ尖リ底部楔形ヲ成シ上部邊緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ、長サ5-12cm許、革質ニシテ光澤アリ。六月頃枝端ニ總狀花序ヲ成シテ黃綠色ノ兩性花ヲ開キ、絲狀線形ノ長キ苞ハ早落ス。花梗ハ極メテ長ク、裸花ニシテ花被ヲ缺ク。雄蕋ハ多數アリ花絲ハ細ク葯ハ淡黃色ヲ呈ス。心皮ハ五-十箇、基部合生ス。果實ハ五-十箇ノ蓇葖ヨリ成リ徑1cm許アリ。樹皮ヲ剝取リ水ニ入レテ腐敗セシメ後搗キテ鳥黐ヲ作ル。變種ニ長葉ノ品アリ之レヲながばのやまぐるま（var. longifolium *Maxim.*）ト云フ。和名山車ハ此樹山地ニ生ジ枝頭ノ葉車輪様ヲ呈スルヲ以テ此稱アリ、鳥黐の木ハ樹皮ヨリとりもちヲ製スレバナリ。

ひろはかつら
ふさざくら　たにぐわ
やまぐるま　とりもちのき

第 1732 圖

まつも科



まつも
誤稱　きんぎょも

Ceratophyllum demersum *L.*

諸州到ル處ノ池沼水中ニ沈在シテ生活スル脆質ノ多年生草本ニシテ密ニ暗綠色或ハ褐綠色ノ葉ヲ着ク。莖ハ長サ20-40cm許ニシテ莖本泥中ニ入ルモ而モ通常根ヲ見ズ、細長ナル圓柱形ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ莖節上ニ輪生シ無柄ニシテ長サ1-2cm許、數回叉狀ニ分裂シ、裂片ハ鍼狀線形ニシテ皮面ニ鉤狀ニ曲レル微小鋸齒ヲ具フ。夏秋ノ候葉腋ニ無柄帶紅色ノ一小花ヲ着ケ雌花雄花ノ別アリ、共ニ八乃至十片ニ深裂セル宿存總苞ヲ具ヘ、裸花ニシテ花被ヲ缺如ス。雄花ハ多數ノ雄蕋ヨリ成リ、花絲ハ殆ンド無ク葯ハ簇生シテ長橢圓形ヲ呈シ頂ニ二突尖アリ。雌花ハ一箇ノ雌蕋ヨリ成リ子房ハ長卵形ニシテ頂ニ宿存性ノ鍼形一花柱ヲ具フ。果實ハ硬質ニシテ橢圓形ヲ呈シ痩刺ヲ具フ。今日、坊間ノ書ニ之レヲきんぎょもト記シアルハ元來誤リニシテきんぎょもハ所謂ほざきのふさもノ名ナラザルベカラズ。和名松藻ハ其葉狀ニ基キシ稱ナリ。

第 1733 圖

ひつじぐさ科



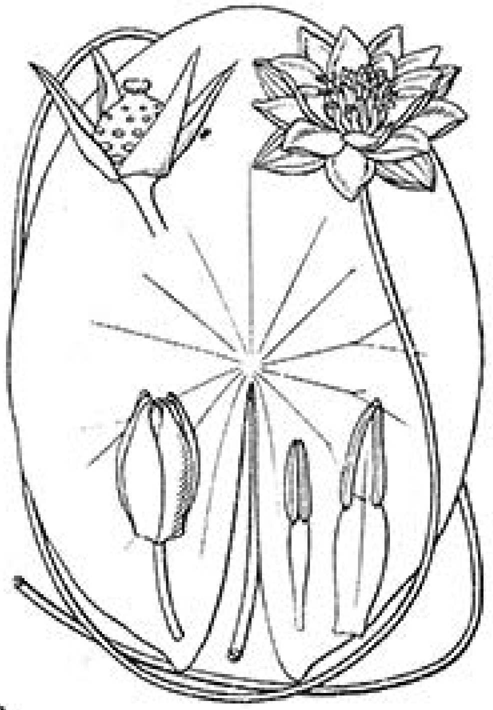
おにばす (芡)
一名　みづぶき

Euryale ferox *Salisb.*

諸州ノ池沼中ニ生ズル一年生ノ巨大ナル水草ニシテ刺ヲ被ル。根莖ハ短厚ニシテ多クノ鬚根ヲ有ス。葉ハ數枚叢生シ、多クノ刺ヲ有スル圓柱形有氣道ノ長キ葉柄ヲ具ヘ、圓楯形ヲ成シ水面ニ平布シテ浮ビ上面ハ皺ヲ有シテ光澤アリ、下面ハ暗紫色ヲ呈シ葉脈隆起シ網眼ヲ成シ短縮毛ヲ布キ、兩面共ニ脈上ニ尖刺ヲ具フ、小ナル者ハ其徑凡20cm內外、大ナル者ハ3m餘ニ達ス。種子ヨリ生ズル初發ノ沈水葉ハ膜質ノ箭形ヲ呈シ小形ナリ、次デ出ル葉ハ橢圓形ニシテ大形ナラズ一方ニ缺罅アリ、次々ニ出ル葉ハ形次第ニ大ト成リ缺罅モ漸次ニ其度ヲ減ジテ遂ニ完全ナル圓楯形ヲ成スニ至ル。夏日多刺アル圓柱形ノ長梗ヲ發出シテ頂ニ一花ヲ着ケ晝間開花シ夜間ハ閉ヅ、徑4cm許アリ。萼裂片ハ四個アリテ尖リ綠色ヲ呈ス。花瓣ハ多數ニシテ數列ニ並ビ萼片ヨリ短ク鮮紫色ヲ呈ス。雄蕋ハ多數ニシテ花內ニ閉在ス。子房ハ下位ニシテ八室ニ分レ水中ニ在リ。柱頭ハ圓盤狀ニシテ平扁。果實ハ球形ニシテ刺多ク、宿存セル萼・花瓣ヲ戴キ其閉ヂタル萼ハ特ニ果頂ニ大ナル嘴狀ヲ成ス。種子ハ球形ニシテ肉質ノ假種皮ヲ被フリ果皮ハ暗色ニシテ堅ク、胚乳ハ白色粉質ニシテ食スベシ。和名鬼蓮ハ全體はすニ似テ刺アルヲ以テ云フ、水ぶきハ其草狀略ボふきノ如クナル水草ナルヲ以テ云フ。

第 1734 圖

ひつじぐさ科



ひつじぐさ（睡蓮・子午蓮）

Nymphaea tetragona *Georgi*
var. angusta *Casp.*
subvar. orientalis *Casp.*

我邦諸州ノ池沼ニ自生スル多年生無毛ノ水草。根莖ハ短クシテ直立シ水底ノ泥中ニ在リ下ニ多數ノ根ヲ發出シ上ニ多數ノ根生葉ヲ叢出ス。葉ハ頗ル細長キ圓柱形ノ葉柄ヲ具ヘテ水面ニ浮ビ、馬蹄形ニシテ底部深ク裂ケテ箭形ヲ呈シ、全邊ニシテ表面綠色滑澤、裏面ハ暗紫色ヲ帶ビ葉質稍厚シ。長サ凡10-12cmアリ。七八月ノ間、細長ナル根生花梗ノ頂ニ徑5cm內外ノ白花ヲ水面ニ開キ夜間ニ閉ヅ。萼片ハ四個、長橢圓形ニシテ鈍頭、綠色ヲ呈シ花托ノ處四角ヲ成ス。花瓣多數アリテ多列ニ排ビ內部ノ者ハ往々雄蕋ニ移行ス。雄蕋多數ニシテ黃葯。子房ハ上位ニシテ心皮多數合生シ從テ多室ナリ。柱頭ハ放射狀ヲ成ス。花後水中ニ在テ球形ノ漿果ヲ結ビ宿存萼ヲ伴フ、熟スレバ崩潰シテ多數ノ種子ヲ水中ニ放出ス。種子ハ囊狀ノ肉質假種皮ヲ有ス。和名未草ハ未ノ刻即チ今ノ午後二時ニ開花スルヲ以テノ故ニ云フ、然レドモ此開花ノ時刻ハ必ズシモ一定セズシテ尙早キ時アリ、閉花ノ時刻ハ大抵午後六時頃ナリ、花ハ三日間開閉ヲ繼續ス。

まつも
おにばす　みずぶき
ひつじぐさ

かはほね（萍蓬草）
發音　こーほね

Nuphar japonicum *DC.*

諸州ノ小川・小溝・細流或ハ池沼ニ生ズル多年生ノ水草。根莖ハ肥大ニシテ水底泥中ニ橫臥シ、白色ニシテ硬キ海綿質ヲ呈シ往々疎ニ分枝シ疎ニ葉痕ヲ印シ多少凹凸アリ。葉ハ根莖ノ先端部ヨリ出デ綠色ノ長圓柱形葉柄ヲ具ヘテ水上ニ挺出シ、長卵形乃至長橢圓形ヲ成シ鈍頭或ハ圓頭ニシテ底部箭形ヲ呈シ長サ凡20-30cmアリ、表面深綠色裏面黃綠色、支脈多ク無毛ニシテ葉質稍柔厚ナリ。更ニ細長形ノ沈水葉ヲ伴ヒ膜質半透明ニシテ邊緣皺縮シあをさノ態アリ。夏日長ク直立セル綠色圓柱形花梗ノ頂ニ一黃花ヲ開キ天ニ向フ。花徑5cm內外。萼片ハ五箇アリ花瓣狀ヲ呈シテ質稍厚ク、廣倒卵形ニシテ圓頭ヲ成シ內面凹ナリ。花瓣ハ多數、小形ニシテ長方形ヲ成シテ外曲ス。雄蕋ハ多數ニシテ黃色、外曲ス。子房ハ廣卵形ニシテ多室、柱頭ハ楯狀ノ放射形ヲ成シ邊緣ニ鈍齒アリ。漿果ハ水中ニ在テ綠色ヲ呈シ宿存萼ヲ伴ヒ熟スレバ崩開シテ多數ノ裸種子ヲ放出ス。一種ひめかはほね (N. subintegerimum *Makino*). ハ小形ノ種ニシテ其變種ニ花色赤變スルべにかはほね (var. rubrotinctum *Makino*) アリ。和名ハ河骨ノ意ニシテ此草能ク河ニ生ジ其根莖ノ狀宛モ白骨ノ如ケレバ云フ、藥舖ニテハ之レヲ川骨(せんこつ)ト呼ベリ。

第 1735 圖

ひつじぐさ科



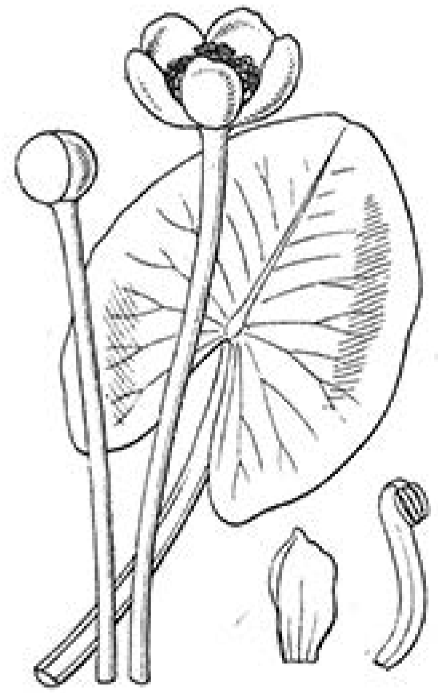
ねむろかはほね
發音　ねむろこーほね

Nuphar pumilum *Smith.*

我邦東北地方幷ニ北海道ノ池沼ニ生ズル多年生ノ水草ナリ。根莖ハ肥厚ニシテ泥中ヲ橫行ス。葉ハ根莖ノ頭部ヨリ發出シ極メテ長キ葉柄ヲ有シ、柄本ハ半圓柱形ヲ成シテ兩邊ヲ呈シ上部ハ略ボ三稜ナリ。葉片ハ廣卵形ニシテ底部ハ心臟形ヲ呈シ、裏面ニ細毛ヲ密生シ、かはほね葉ニ比スレバ小形ナリ。七八月ノ候長梗ヲ抽キ梗頂ニ一黃花ヲ着ク。花モ亦かはほねヨリ小サク徑凡2cm許アリ。萼ハ五片アリテ花瓣狀ヲ呈シ、橢圓形ニシテ鈍頭ナリ。花瓣多數アリ小形ニシテ楔狀長橢圓形ヲ成シ頂端截形或ハ微凹頭ナリ。雄蕋多數。子房ハ上位ニシテ廣卵形ヲ呈シ、柱頭ハ盤狀ヲ成シ邊緣八-十淺裂ス。和名根室河骨ハ我邦ニテハ初メ北海道根室ニテ採集セラレシヲ以テ此ク名ケシナリ。

第 1736 圖

ひつじぐさ科



じゅんさい（蓴）　古名　ぬなは

Brasenia Schreberi *J. F. Gmel.*
(＝**B. peltata** *Pursh.*)

池瀆ニ生ズル多年生ノ水草ニシテ根莖ハ水底ノ泥中ヲ橫行シ疎ニ分枝ス。莖ハ狹長ナル圓柱形ニシテ水中ニ沈在シ疎ニ枝ヲ分ツ。葉ハ莖ニ互生シ細長ナル葉柄ヲ有シテ水面ニ浮ビ、橢圓形ニシテ楯狀ヲ呈シ、全邊ニシテ上面綠色光滑、下面ハ帶紫色、長徑10cm內外アリ、葉脈ハ射出シ上半ニハ中脈アリ。莖及ビ葉ノ裏面ハ涎ノ如ク又寒天様ノ透明粘質物ヲ被リ、莖ノ梢部及ビ嫩葉ハ之レヲ纏フコト多シ。夏日葉腋ヨリ長キ花梗ヲ出シテ頂ニ暗紅紫色ノ一小花ヲ着ケ低ク水面ニ露ハル。花ハ徑1.5cm許、花被狹長ニシテ萼片三、花瓣三アリ。雄蕋ハ多數ニシテ花被ヨリ短シ。雌蕋ハ六-十八箇許アリテ分立シ、花柱ハ長クシテ太シ。果實群ハ宿存萼ヲ伴ヒ革質ニシテ水中ニ熟シ、卵形ニシテ基部狹窄シ、頂ニ宿存花柱ヲ具フ。春夏ノ候其粘質物ヲ被レル卷キタル新葉ヲ採リ食用トス。和名ハ蓴菜ノ音ナリ、古名ハ沼繩ノ意ニシテ此草池沼ニ生ジ其葉柄宛モ繩フ如ケレバ云フ。

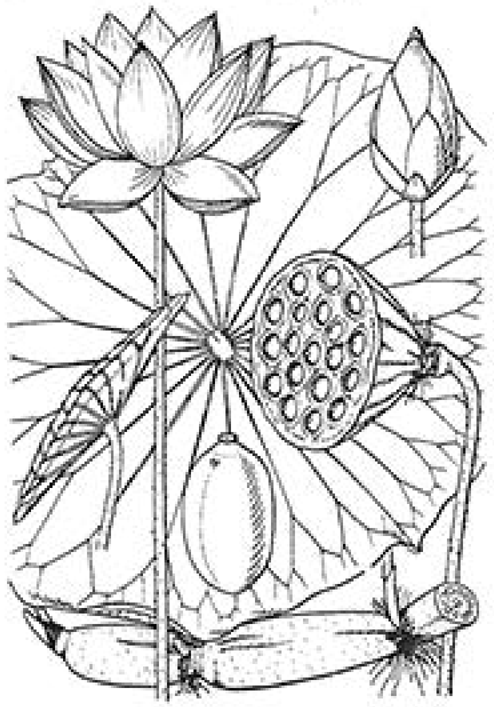
第 1737 圖

ひつじぐさ科



こうほね
ねむろこうほね
じゅんさい　ぬなわ

第 1738 圖



ひつじぐさ科

はす（蓮）

古名　はちす

Nelumbo nucifera *Gaertn.*

（＝Nelumbium speciosum *Willd.*）

極メテ舊ク支那ヨリ我邦ニ渡來シ今ハ廣ク各地ノ池沼或ハ水田ニ栽植セラルル多年生ノ水草ニシテ蓋シ元來ハ印度ノ原産ナラン。根莖ハ多節ニシテ白色ヲ呈シ長ク水底ノ泥中ヲ横走シテ疎ニ分枝シ狹長ナル圓柱形ヲ呈シ秋末ニ至レバ其末部頗ル肥厚シ所謂蓮根ト成ル。葉ハ根莖ヨリ出デ直立セル長葉柄ヲ有シテ水上ニ挺出シ、扁圓形ニシテ楯形ヲ成シ、兩側稍凹ミテ上方ニ微凸頭ヲ有シ、上面凹盞シ、直徑40cmニ出入シ、帶白綠色ニシテ洋紙質ヲ成シ葉脈ハ四方ニ射出ス。葉柄ハ綠色圓柱形ニシテ短尖刺ヲ散生シ髓通ス。夏日梗頂ニ紅色・淡紅色或ハ白色ノ大ナル一美花ヲ開ク。萼ハ四五片、小形。花瓣ハ多數アリテ倒卵形ヲ呈シ縱脈多シ。雄蕊ハ多數ニシテ葯黄色。果實ハ短倒圓錐形ニ膨大シテ海綿質ヲ成セル宿存花托ノ前面平坦部ノ窠孔中ニ熟シ橢圓形ニシテ果皮堅ク暗黑色ヲ呈シ中ニ肥厚セル白色子葉ト綠色ノ幼芽（苦薏）トヲ含ム。普通ニ蓮根ヲ食用トシ又種子ヲモ食フ、蓮根ハ卽チ蓮藕ナリ。和名はすハはちすノ略、はちすハ蜂巢卽チ蜂窩ニシテ其果實ヲ容レタル花托ノ狀宛モ蜂ノ巢ノ如ケレバ云フ。

第 1739 圖



なでしこ科

さぼんさう

Saponaria officinalis *L.*

明治初年ニ渡來シ藥用植物トシテ栽培セラルル多年生草本ニシテ歐洲ノ原産ナリ。高サ30-90cmアリ。根莖ハ橫行シ白色肥厚ニシテ匐枝ヲ發出ス。莖ハ直立或ハ傾上ス。葉ハ對生シ、長橢圓狀披針形ニシテ兩端狹窄シ葉頭ハ稍銳形、三條ノ主脈ヲ具ヘ、長サ5-10cm許。夏日梢上枝端ニ密ナル聚繖花序ヲ成シテ淡紅花或ハ白花ヲ集簇シ、花梗ハ甚ダ短シ。萼ハ綠色ニシテ眞直ナル圓筒形ヲ成シ長サ2cm內外アリテ先端五裂ス。花ハ平開シ其徑凡2.5cm許アリ。花瓣ハ五片アリ、倒卵形ニシテ凹頭ヲ有シ基部ハ長キ花爪ト成リテ其頂ニ線形ノ二小片ヲ着ク。雄蕊ハ十本。花柱ハ二箇。蒴果ハ卵形ニシテ强壯ナル果梗ヲ有シ紡錘狀ヲ成セル宿存萼ニ包マレ頂部四片ニ開裂ス。和名ハさぼにんヲ多ク含ミタル本植物ノ特質ニ基ク。

第 1740 圖



なでしこ科

だうくゎんさう（麥藍菜）

Vaccaria pyramidata *Medik.*

（＝V. vulgaris *Host.*;
Saponaria Vaccaria *L.*）

德川時代ニ渡來セル越年生或ハ一年生草本ニシテ元來歐洲ノ原産ナリ。直立セル莖ハ高サ50cm內外ニシテ其上部疎ニ分枝ス。葉ハ對生シ、卵狀披針形乃至披針形ニシテ銳尖頭、底部ハ無柄ニシテ莖ヲ抱キ、粉綠色ヲ呈ス。晩春枝端ニ疎ナル聚繖花序ヲ成シテ淡紅色ノ花ヲ開ク。花梗ハ纖長ニシテ花下ニ小苞ナク、萼筒ハ卵狀圓筒形ニシテ五稜アリ、長サ15mm許、花後下部球狀ニ膨ラミ、萼裂片ハ短小ニシテ邊緣膜質ナリ。花瓣ハ倒卵形ニシテ先端ニ不齊ノ小齒牙ヲ有シ、花喉ニ小鱗片ナシ。十雄蕊。二花柱。蒴果ハ五翼稜アル膨脹宿存萼ニ包マレ褐色ノ細種子ヲ容ル。和名ハ道灌草ノ意ナリ、往昔武州ノ道灌山ニ藥園アリシ時此草ノ漢種ヲ栽エシ事アリシガ故此名アリト謂ハル、而シテ北支那ニハ普通ニ之レヲ見ルト云フ。漢名　王不留行（誤用）

はす　はちす
さぼんそう
どうかんそう

→ さくいん

こごめなでしこ

Gypsophila paniculata *L.*

觀賞花草トシテ庭園ニ栽培セラルル多年生草本ニシテ原ト歐洲及ビ北亞細亞ノ原産ナリ。莖ハ直立シ60cm許ニ達シテ綠色ヲ呈シ、繁ク枝ヲ分チ四方ニ擴ガル。葉ハ對生シ披針形或ハ線狀披針形ニシテ銳尖頭、概ネ三條ノ主脈ヲ有シ、長サ7cm許。根生葉ニ在テハ長サ往々15cm內外アリ。夏秋ノ候、枝上ニ多數ノ小白花ヲ滿開ス。萼ハ短鐘形ニシテ長サ2mm許、五裂シ、裂片ハ廣卵形鈍頭ニシテ邊緣膜質ナリ。花瓣ハ五片、長橢圓形ニシテ全邊、花喉ニ小鱗片ナシ。十雄蕊。二花柱。蒴ハ球形。和名小米撫子ハ其小白花ノ狀ヨリ名ク。

第 1741 圖



なでしこ科

なでしこ

一名　かはらなでしこ・やまとなでしこ

古名　とこなつ

Dianthus superbus *L.*

多年生草本ニシテ普ク山野ニ自生ス。莖ハ數本叢生シテ直立シ綠色ヲ呈シテ隆起セル節アリ高サ通常50cm內外アレドモ稀ニ1.7m餘ニ達スルコトアリ。葉ハ對生シ、線形或ハ線狀披針形ニシテ兩端尖リ基部ハ對葉短ク聯合シテ莖節ヲ擁セリ、全邊ニシテ綠色或ハ粉綠色、長サ3-9cm許。夏秋ノ候梢上疎ニ枝ヲ分チ、優美淡雅ナル淡紅色ノ花ヲ開ク、稀ニ白色ノ者アリ。萼ハ細長ナル圓筒形ヲ成シ長サ2-3cm許、先端五裂シ裂片ハ披針形ナリ。萼筒基部ニ通常四-六片ノ短廣小苞ヲ有シテ萼筒ニ密接ス。花瓣ハ五片ニシテ長花爪ヲ具ヘ、舷部ノ邊緣深ク絲狀ニ裁裂シ、基部ニ鬚毛アリ。十雄蕊。二花柱。蒴ハ圓柱形ニシテ先端四裂シ宿存セル萼筒ノ中ニ在リ。邦俗古ヘヨリ所謂秋ノ七種ノ一ニ算ヘラル。和名撫子ハ其可憐ナル花容ニ基キ、河原撫子ハ此品能ク河原地ニ生ズルニ由リ、又大和撫子ハ姉妹品ノ唐（から）撫子ニ對シテ云ヘリ。漢名　瞿麥（誤用）

第 1742 圖



なでしこ科

たかねなでしこ

Dianthus superbus *L.*
var. monticola *Makino.*

（＝? D. superbus *L.* var.
speciosus *Reichb.*）

本州中部以北ノ高山帶石礫地ニ見ル多年生草本。莖ハ立チ高サ20cm內外、多少叢生ス。かはらなでしこノ一變種ニシテ葉狀相似タル者アレドモ、莖低ク花ハ一二輪、大形ニシテ徑4cm餘ニ達シ、萼下ノ苞ハ四片アリ狹長ニシテ尖リ其長サ時ニ萼筒ヲ超ユ。花瓣ハ濃紅色ヲ呈シテ美シク、瓣部ノ基脚ニハ紫褐色ノ鬚毛密生スルコト顯著ニシテ一見蛇ノ目狀ヲ呈シ、又瓣片ノ周緣ハ著シク細ク剪裂スルヲ見ル。可憐眞ニ愛スベシ。本品ニ似テ信州白馬岳連峰ニ産スル者ニくもゐなでしこ一名しもふりなでしこ（D. superbus *L.* var. amoenus *Nakai*）アリ、全株白霜ヲ帶ビ、花下ノ苞片唯二箇ナルノ特徵アリ、亦愛スベキノ佳品ナリ。和名ハ高嶺撫子ノ意ニシテ高山ニ生ズル故云ヒ、又雲居撫子モ同ジク能ク雲ノ宿スル高峰ニ生ズルヨリ斯ク呼ビ又霜降撫子ハ其帶白色ノ草狀ニ基キシ稱ナリ。

第 1743 圖



なでしこ科

こごめなでしこ　しゅっこんかすみそう
なでしこ　かわらなでしこ　やまとなでしこ
たかねなでしこ

→ さくいん

第 1744 圖

なでしこ科



ふぢなでしこ

一名　はまなでしこ（同名アリ）

Dianthus japonicus *Thunb.*

諸州ノ海岸地或ハ其附近ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ通常數條叢生シテ直立シ高サ20-50cm許ニシテ强壯ナリ。葉ハ對生シテ極メテ短柄ヲ有シ、卵形乃至長楕圓形ニシテ短鋭頭、長サ2-8cm許、厚クシテ光澤アリ。根生葉ハ層生シテ往々長大ナリ。七八月ノ候莖頂ニ聚繖花序ヲ成シテ多數ノ紅紫色花ヲ密集ス。蕚ハ圓筒狀ヲ成シ長サ1.5-2.5cm、先端五裂シ、蕚下ノ小苞ハ先端尾狀ニ尖リ蕚筒ノ半長ニ達ス。花瓣ハ五片、倒卵形ニシテ上端ニ細齒牙ヲ有シ、長サ6mm内外、基脚部ハ長キ花爪ト成ル。十雄蕋。二花柱。蒴ハ宿存蕚ヲ伴ヒ圓筒形ニシテ先端四裂ス。此種往々園中ニ栽培セラレ切花用ニ供セラル、此栽培品ハ分枝稍疎長ニシテ葉亦長シ、往々白花品ヲ見ル。和名藤撫子ハ其花色ニ基ク、濱撫子ハ海邊ニ生ズルヨリ云フ。

第 1745 圖

なでしこ科



ひめはまなでしこ

一名　りうきうかんなでしこ

Dianthus kiusianus *Makino.*

我國南部ノ海邊岩上ニ生ズル多年生草本。根莖ハ長短一ナラズ、木質ニシテ往々粗大ト成リ、下ニ根ヲ下セリ。莖ハ簇生シ、高サ17-30cm、下部ハ往々偃臥ス。葉ハ對生シ叢生者ハ密集シテ相層リ、倒披針形或ハ篦狀長楕圓形ヲ成シ、底部ハ長キ楔形ヲ呈シ、質稍厚クシテ邊ニ微緣毛ヲ有シ葉面光澤アリテ常綠ナリ、莖生葉ハ漸ク小形ト成リ疎在ス。夏秋ノ候梢上ニ聚繖花序ヲ成シテ數箇ノ紫色花ヲ着ク。花ハ徑2cm、蕚ハ圓筒狀ヲ成シ先端五裂シ、蕚下ニ四小苞ヲ伴フ。花瓣ハ五片平開シ、下ハ長花爪ヲ成シ、舷部ノ前緣ニ細齒牙アリ。花中ニ十雄蕋、二花柱アリ。和名姬濱撫子ハ濱撫子卽チ藤撫子ニ類シテ小形ナルヨリ稱シ、琉球寒撫子ハ琉球ニ產シ耐寒性ニシテ冬モ綠葉ヲ保ツヨリ云フ。

第 1746 圖

なでしこ科



しなのなでしこ

一名　みやまなでしこ

Dianthus shinanensis *Makino.*

(＝D. bartatus *L.* var. shinanensis *Yatabe.*)

本州中部以北ノ高原ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20-40cm、概形あめりかなでしこヲ想起ス。莖ハ鈍稜ノ四角柱ニシテ强剛、赤紫采且ツ微軟毛ヲ被ル。葉ハ廣線形ニシテ先端尖リ、邊緣短毛列生シ底部ハ二葉合シテ短鞘ヲ成ス。花ハ盛夏ノ候莖頂ニ密集セル聚繖花序ヲ成シ、紅紫色ヲ呈ス。花ノ徑1.5cm。蕚筒ハ細長クシテ淡綠色ヲ呈シ基部ニハ小苞四片アリテ尾狀ニ尖ル。蕚齒ハ披針形、長鋭尖頭ヲ呈ス。花瓣ハ五片ニシテ長花爪ヲ有シ、舷部ハ倒卵狀楔狀底ニシテ前緣ニハ細齒牙アリ、內面紅紫色ヲ呈シ、中央喉部ニ近ク毛叢並ニ濃色數點ヲ飾ル。本種ヲ古クはちぢゃうなでしこ（八丈なでしこ）ト稱セシハ產地ノ誤傳ニ基ク。和名信濃撫子ハ本種信州ニ多キヲ以テ名ク、深山撫子ハ深山ニ生ズル故云フ。

ふじなでしこ　はまなでしこ
ひめはまなでしこ　りゅうきゅうかんなでしこ
しなのなでしこ　みやまなでしこ

第 1747 圖

なでしこ科



せきちく（瞿麥・石竹）

一名　からなでしこ

Dianthus chinensis *L.*

舊ク原產地ノ支那ヨリ渡來シ又其後西洋ヨリ種子ヲ傳ヘ今ハ普ク觀賞花草トシテ人家ニ栽培セラルル多年生草本ニシテ通常全株粉綠色ヲ呈ス。莖ハ叢生シテ直立シ高サ30cm內外アリ。葉ハ對生シ、線形又ハ披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ基部ハ對葉相聯合シテ短鞘ヲ形成ス。初夏ノ候梢上ニ疎ニ枝ヲ分チテ美花ヲ着ケ紅白等花色多樣ナリ。蕚ハ廣圓筒形ニシテ長サ2cm許、先端五裂ス。蕚下ノ小苞ハ槪ネ四箇、先端ハ長ク尖リ蕚筒ト同長或ハ其半長ナリ。花瓣ハ五片、下ハ長花爪ヲ成シテ蕚筒ニ入リ舷部ノ前緣淺ク剪裂シ、其基部ニ槪ネ濃色ノ斑紋ヲ有シ疎ニ鬚毛アリ。十雄蕋。二花柱アリ。蒴ハ先端四裂シ宿存蕚ヲ伴フ。變種ノいせなでしこ一名さつまなでしこ(var. laciniatus *Koern.*)ハ花瓣ノ剪裂片頗ル長ク、同ジクとこなつ(var. semperflorens *Makino*)ハ花瓣濃紅色ニシテ四季ヲ通ジ花ヲ開ク品ナリ。和名ハ漢名石竹ノ音ナリ、唐撫子ハ唐種（支那種）なでしこノ意ナリ。

第 1748 圖

なでしこ科



おらんだせきちく

一名　かーねーしょん　舊名　あんじゃべる

Dianthus Caryophyllus *L.*

德川時代ニ渡來セル歐洲並ニ西亞細亞原產ノ多年生草本ニシテ觀賞花草トシテ廣ク園中及ビ溫室ニ培養セラル。全株粉白色ヲ呈シ、莖ハ直立シ高サ40-50cm許、梢ニ疎枝ヲ分チ、質强健ナリ。葉ハ莖節ニ對生シ、上面縱溝ヲ成セル長線形ニシテ上部漸次ニ長ク尖リ、底部ハ短鞘ヲ成シテ莖節ヲ擁ス。夏日梢上ニ聚繖花序ヲ成シテ數花ヲ開キ芳香アリテ頗ル美ナリ。蕚ハ廣圓筒形ニシテ先端短ク五裂ス。蕚下ノ小苞ハ數片アリテ稍菱形ヲ呈シ短鋭尖頭ヲ成シ長サ槪ネ蕚筒ノ四分ノ一ナリ。花瓣ハ舷部倒卵形ニシテ前緣淺裂シ、喉外ニ鬚毛ヲ有セズ。十雄蕋。二花柱。蒴果ハ卵形ニシテ宿存蕚ヲ伴フ。園藝品種甚ダ多ク、花色、大小一樣ナラズ、重瓣ノ者廣ク栽培セラル。和名ハ和蘭石竹ニシテかーねーしょんハ西洋ノ俗名 Carnation、あんじゃべるハ和蘭名ノ Anjelier ニ基ヅク。

第 1749 圖

なでしこ科



あめりかなでしこ

一名　ひげなでしこ

Dianthus barbatus *L.*

德川末葉時代ニ渡來セシ歐洲原產ノ多年生草本ニシテ觀賞花草トシテ人家ニ栽植セラル。莖ハ强壯ニシテ直立シ四稜ニシテ高サ30-50cm許アリ、單一或ハ梢ニ分枝ス。葉ハ莖節ニ對生シ基部ハ短鞘ヲ成シテ節ヲ擁シ、廣披針形或ハ長楕圓狀披針形ニシテ下部邊緣ニ微毛ヲ有シ五主脈ヲ具ヘ綠色ナリ。初夏ノ候莖梢ニ極メテ密ナル圓頂聚繖花序ヲ成シ徑1cm許ノ短梗無香多數花ヲ開ク。蕚ハ圓筒形ニシテ長サ1.5cm許、先端短ク五裂ス。蕚下ノ小苞ハ數片アリテ邊緣膜質ヲ呈シ先端ハ長ク尖リテ尾狀ト成リ略ボ蕚ト同長ナリ。花瓣ハ五片ニシテ長花爪ヲ有シ、舷部ハ前緣ニ齒牙アリ、基部ニハ粗鬚毛ヲ布ク、花色槪ネ紅ニシテ基部濃色ノ斑紋ヲ有シ、時ニ白色或ハ絞リ等アリ又重瓣ノ者アリ。十雄蕋。二花柱。蒴果ハ宿存蕚內ニ在リ。和名ハ亞米利加撫子ニシテ舶載シ來リシなでしこナルヲ表シ、鬚撫子ハ蕚下ニ在ル鬚狀小苞ノ狀ニ基ヅク。

せきちく　からなでしこ
かーねーしょん　おらんだせきちく　あんじゃべる
あめりかなでしこ　ひげなでしこ

第1750圖

なでしこ科



なんばんはこべ

一名 つるせんのう

Cucubalus baccifer *L.* var. japonicus *Miq.*

多年生草本ニシテ山野ニ生ズ、莖ハ瘦長ニシテ蔓ノ如ク長ク延ビ1.7m許ニ及ビ他物ニ倚リテ生長シ繁ク緣枝ヲ分チテ細毛ヲ有シ、節アリ。葉ハ短柄ヲ有シテ對生シ、卵形又ハ卵狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有ス、全邊ニシテ短毛ヲ帶ブ。夏秋ノ候小枝頭ニ一花ヲ開ク。花ハ稍大形ニシテ點頭ス。萼ハ廣鐘形ニシテ五尖裂シ綠色ヲ呈ス。花瓣ハ五片ニシテ白色ヲ呈シ、細長ニシテ各瓣互ニ相離レ以テ廣ク擺開シ、舷部ハ反屈シ先端二裂シ、花喉ニ細裂セル小鱗片ヲ着ケ花爪ハ舷部ヨリ長シ。十雄蕊。三花柱。果實ハ球形ニシテ裂片反卷セル皿狀ノ綠色宿存萼ヲ伴ヒ短柄アリ、漿果樣ヲ呈シテ黑熟シ、開裂セズ、中ニ多數ノ光澤アル黑色種子ヲ容ル。和名ハ南蠻繁縷ナリ、南蠻ノ語ハ海外渡來タルヲ表スレドモ實ハ同地ヨリ來リシニハ非ズ、畢竟誤認ナリ。蔓仙翁ハ同類ノせんのうニ似テ蔓莖ヲ成スヲ以テ斯ク呼ビシナリ。漢名 狗筋蔓(蓋シ誤用)

第1751圖

なでしこ科



ふしぐろ (女婁菜)

一名 さつまにんじん

Melandryum firmum *Rohrb.*

(=Silene firma *Sieb. et Zucc.*; M. apricum *Rohrb.* var. firmum *Rohrb.*)

原野又ハ山地ニ生ズル越年生ノ草本ニシテ莖ハ數本叢生スルヲ常トシ眞直ニシテ直立シ剛質ニシテ毛ナク通常分枝シ高サ凡80cmニ達シ綠色或ハ紫黑色ニシテ節ハ通常暗紫色ヲ呈ス。葉ハ莖節ニ對生シテ短柄ヲ具ヘ、披針形乃至長橢圓形ニシテ鋭頭ヲ有ス。夏日梢上ニ白色ノ小花ヲ稍輪狀ニ着ク。花梗ハ細長無毛ニシテ頂生シ又腋生セル短枝上ニ出デテ直上セリ。花ハ小形ニシテ白色。萼ハ橢圓狀短筒形ヲ成シテ先端淺ク五裂シ、槪ネ十條ノ紫色ヲ帶ベル脈アリ。花瓣ハ五片、小ニシテ顯著ナラズ低ク萼上ニ出デ先端二裂シ、花喉ニ二小鱗片ヲ有ス。十雄蕊。三花柱。子房ハ長橢圓形。蒴ハ長卵形ヲ呈シ一室ニシテ先端六裂シ宿存萼ヲ伴ヒ茶褐色ノ細種子ヲ容ル。和名節黑ハ其莖節暗紫色ヲ帶ブレバ云フ、又薩摩人參ハ往時市人本品ノ鬚根ヲ採リ贋人參ニ混ジ售リシヲ以テ此名アリ、元來さつまにんじんトハとちばにんじん卽チ所謂竹節人參ノ事ニシテ此竹節人參ハ初メ薩州ヨリ世ニ出デシヲ以テ此ク稱セリ、畢竟ふしぐろヲ以テ薩摩人參ト僞ハリシナリ。

第1752圖

なでしこ科



けふしぐろ

Melandryum firmum *Rohrb.* var. pubescens *Makino.*

山野ニ生ズル越年生草本ニシテ莖ハ高サ50cm內外、短ク枝ヲ分チテ直立シ、短毛ヲ散生シ、下部往々紫黑色ヲ呈ス。葉ハ莖節ニ對生シテ短柄アリ、披針形乃至長橢圓形ニシテ鋭頭ヲ有ス。夏日梢上ニ小白花ヲ稍輪狀ニ着ク。花梗ハ細長クシテ短毛ヲ散生ス。花幷ニ果實ノ狀ハ全クふしぐろト相同ジ。本品ノふしぐろト異ナルハ唯其莖葉ニ於ル毛茸ノミニシテ畢竟ふしぐろノ一變種タルニ過ギズ。M. apricum *Rohrb.* ハ漢名王不留行ニシテひめけふしぐろト稱シ稍本品ニ類スレドモ全ク別種ナリ、卽チ莖葉ハ勿論萼ニ至ルマデ短毛ヲ密布シ支那幷ニ朝鮮ニ生ズ。和名ハ毛節黑ノ意ナリ。

なんばんはこべ つるせんのう
ふしぐろ さつまにんじん
けふしぐろ

てばこまんてま

Melandryum Yanoei *Williams.*

(=Silene Yanoei *Makino.*)

四國ノ深山地帶ニ生ズル多年生草本。莖ハ叢生シ細長ナル圓柱形ニシテ立チ、高サ25-45cm許アリテ短毛ヲ散生シ節高シ。葉ハ對生、短柄ヲ有シ、卵形又ハ披針狀卵形ニシテ先端鋭ク尖リ、長サ2-4cm許アリ、下部ノ葉ハ箆狀長橢圓形ヲ呈ス。八月梢上ニ聚繖的疎枝ヲ分チ數白花ヲ着ク。花ハ長梗ノ頂ニ在リテ11-15mm許ノ徑アリ。萼ハ鐘形ニシテ五尖裂シ質薄ク、十脈アリ、裂片ハ三角狀披針形ニシテ尖ル。花瓣ハ五片、遙ニ萼ヨリ超出シテ平開シ、舷部ハ倒卵形ニシテ先端二裂シ、花喉ニ二小鱗片ヲ着ク。十雄蕊。三花柱。子房ハ橢圓狀卵形ニシテ短柄ヲ具フ。蒴ハ一室ニシテ先端六裂シ宿存萼ニ擁セラル。種子ハ多數アリ。和名手筥まんてまハ此種初メ土佐手筥山ノ山頂岩石地ニ於テ發見採集セラレシ故此名アリ。

第1753圖

なでしこ科



がんぴ (剪春羅)

Lychnis coronata *Thunb.*

(=L. grandiflora *Jacq.*)

往時我邦ニ渡來シ今ハ廣ク庭園ニ培養スル觀賞花草ノ多年生草本ニシテ支那ノ原產ナリ。根ハ鬚狀。全株無毛。莖ハ數條叢生シテ直立シ、多クハ分枝セズシテ高サ40-90cmアリ、强直綠色ニシテ節高シ。葉ハ對生シテ交互シ、殆ンド無柄ニシテ卵狀橢圓形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ邊緣ハ糙澁シ葉質稍剛脆ナリ。五六月ノ候莖梢ノ頂並ニ葉腋ニ聚リテ徑凡5cm許ノ黃赤花ヲ次第ニ開ク。花梗短ク、花下ニ披針形ヲ成シテ對生セル數苞片ヲ着ク。萼ハ質厚クシテ長棍棒狀ヲ成シ先端五裂シ、裂片ハ卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ緣毛アル長花爪ヲ具ヘ、舷部ハ廣楔形ヲ成シテ前緣不規則ニ淺裂シ、花喉ニ二小鱗片ヲ具フ。十雄蕊。五花柱アリ。子房ハ稍棍棒狀。蒴果ハ宿存萼ヲ伴フ。一變種ニくるまがんぴ(var. verticillata *Makino*)アリ、其葉三片輪生ス。和名がんぴ其意不明ナリ。本草綱目啓蒙ニがんぴヲ剪夏羅ト爲セドモ元來此ノ如キ漢名ハ之レ無シ。

第1754圖

なでしこ科



せんじゅがんぴ

Lychnis gracillima *Makino.*

(=Silene gracillima *Rohrb.*; L. stellarioides *Maxim.*)

我邦中部・北部ノ深山ニ生ズル綠色柔質ノ多年生草本。莖ハ立チ高サ40cm內外アリテ毛茸ヲ散生ス。葉ハ對生シ、長披針形ニシテ先端長ク尖リ底部ハ狹窄シ、薄質無毛ナリ。夏日莖梢ニ聚繖的ノ疎枝ヲ分チ徑2cm餘ノ白花ヲ開ク。花梗ハ細長ニシテ無毛ナリ。萼ハ綠色短鐘形ニシテ毛無ク、長サ8mm許、先端五裂シ裂片ハ卵形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ有ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ楔狀ノ花爪ヲ有シ、舷部ハ前緣淺ク數裂シ、花喉ニ尖リタル小鱗片ヲ着ク。十雄蕊。五花柱アリ。子房ハ長卵形。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ卵形ニシテ下ニ短柄ヲ有シ先端ハ五裂ス。種子ハ細小ニシテ多數アリ。和名ノせんじゅハ其意不明ナリ。

第1755圖

なでしこ科



てばこまんてま
がんぴせんのう がんぴ
せんじゅがんぴ

第1756圖

なでしこ科



せんのう (剪紅紗花？)

一名 せんをうげ　古名 こうばいぐさ

Lychnis Senno *Sieb. et Zucc.*

蓋シ往昔支那ヨリ傳ヘシ者乎、今ハ觀賞花草トシテ庭園ニ栽植セラルル多年生草本ニシテ體上ニ細毛ヲ密布ス。莖ハ直立シ圓柱形ニシテ節アリ高サ60cm内外アリ。葉ハ莖節ニ對生シ、卵狀披針形或ハ廣披針形ニシテ先端ハ鋭尖ナリ。七八月ノ候梢上ニ疎ナル聚繖花序ヲ成シテ美花ヲ着ク。花ハ徑4cm許、通常深紅色ナレドモ時ニ白花ノ者アリテしろばなせんのう (forma albiflora *Makino*) ト云フ。萼ハ長棍棒狀ヲ成シテ毛ヲ散生シ、先端五裂ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ具ヘ、舷部ハ前緣深ク不齊ニ剪裂シ、花喉ニハ毎瓣各二小鱗片ヲ有ス。十雄蕋。五花柱。子房ハ長楕圓狀圓柱形ニシテ長柄上ニ立ツ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴フ。和名仙翁ハ此草原ト山城嵯峨ノ仙翁寺ニ出ヅルヲ以テ此ク云フ。古名こうばいぐさハ紅梅草ニシテ其花色花形ニ由ル。從來本種ニ對シテ剪秋羅ヲ用ウレドモ元來此ノ如キ漢名アルコト無シ。

第1757圖

なでしこ科



まつもと

一名 まつもとせんのう

Lychnis Sieboldi *V. Houtt.*

(＝？L. cognata *Maxim.*)

通常觀賞花草トシテ庭園ニ栽培セラルル多年生草本ニシテ、其原種ハ九州ニ產シつくしまつもと (var. spontanea *Makino*) ト稱シ綠莖ニシテ赤花ヲ開ク。莖ハ數條叢生シ直立シテ節高ク、高サ70cm許ニ達シ、毛茸ヲ有シ葉ト共ニ暗赤紫色ヲ呈ス (白花品ハ綠莖綠葉)。葉ハ莖節ニ對生シテ葉柄無ク、卵形或ハ長卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ毛ヲ散生ス。六月頃梢頭ニ花ヲ開キ聚繖的ニ相集ル。花梗ハ短ク、毛ヲ密生ス。花ハ徑4cm許、深赤色ノ外ニ白色或ハ赤白ノ絞リ等アリ。萼ハ長棍棒狀ニシテ膨レ粗毛ヲ散生シ、先端五裂ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ具ヘ、舷部ハ前緣凹頭ヲ成シテ倒心臟形ヲ呈シ兩側ニ各一ノ狹片ヲ具ヘ邊緣ニハ不齊ノ短小齒牙ヲ刻ミ、花喉ニ十小鱗片ヲ具フ。十雄蕋。子房ハ長楕圓狀圓柱形ニシテ五花柱アリ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴フ。和名まつもとハ元來まつもとせんのうノ略ナリ、まつもとハ其花形俳優松本幸四郎ノ紋所ニ似タル故此ク呼ビシナリ、從テ信州松本ノ邊多ク自生スル故其名アリト稱スルハ非ナリ。從來本種ニ剪春羅ノ漢名ヲ充テシハ誤ナリ。本種ハ一ノ間種ト謂ハルル L. Haageana *Lem.* ニ酷似ス。

第1758圖

なでしこ科



ふしぐろせんのう

一名 ふし・あふさかさう

Lychnis Miqueliana *Rohrb.*

諸州ノ山地殊ニ半樹陰邊ノ草間ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ直立シ高サ凡50-70cm許アリ、稍無毛ニシテ綠色ノ圓柱形ヲ呈シ單一或ハ疎ニ分枝シ、節高クシテ紫黑色ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、卵形・倒卵形乃至楕圓狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ底部ハ狹窄シ、全邊葉緣ニ短緣毛アリ。夏日莖梢ニ聚繖的分枝ヲ成シテ少數ノ朱赤色大花ヲ開キ短梗ヲ有ス。萼ハ長棍棒狀ヲ呈シテ毛無ク、先端五裂シ裂片ハ三角狀鍼形ヲ成シテ尖レリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ倒心臟形ニシテ全邊、前端微ニ凹頭ヲ成シ　花喉ニ十小鱗片ヲ具フ。十雄蕋。子房ハ長楕圓狀圓柱形ニシテ五花柱ヲ有ス。蒴ハ長楕圓形ニシテ略同長ノ柄ヲ有シ先端五裂ス。變種ニざくろがんぴ (var. plena *Makino*) アリテ花重瓣ナリ。和名節黑仙翁ハ本種せんのうノ類品ニシテ其莖節紫黑色ナル故云フ、ふしハ節ニテ黑節ノ略、逢坂草ハ江州城州界ノ逢坂ニ生ズルヲ以テノ稱ナリ。

せんのう　せんのうげ
まつもと　まつもとせんのう
ふしぐろせんのう　ふし　おうさかそう

第1759圖

なでしこ科



ひろはのまんてま

Lychnis alba *Mill.*

(＝Melandryum album *Garcke.*)

歐洲・北亞弗利加及ビ北西亞細亞原產ノ越年生或ハ多年生草本ニシテ庭園ニ栽培セラルル觀賞花草ナリ。莖ハ高サ60cm許ニ達シテ毛ヲ密生シ、上部ニテハ白腺毛ヲ密布ス。葉ハ對生、卵狀披針形或ハ長楕圓形ニシテ鋭頭、鋭底、軟毛アリ。五六月ヨリ九月ニ亙リ、枝ヲ分チテ寬疎ナル圓錐花穗ヲ成シ短梗上ニ白花ヲ着ケタニ開テ香氣ヲ放ツ。萼ハ鐘形ニシテ長サ1.5cm許、淡綠色ニシテ腺毛及ビ軟毛ヲ有シ、先端五裂シ裂片ハ披針狀三角形ナリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ倒卵形ニシテ先端二裂シ、各片花喉ニ二小鱗片ヲ具フ。十雄蕋。五花柱アリ。本種ハ雌雄異株ニシテ雌木ニハ卵狀球形ノ蒴果ヲ結ビ爲メニ宿存セル萼片ハ膨大シ蒴ノ先端十裂シ齒片ハ短クシテ直立ス。L. dioica *L.* ハ本種ニ類似スレドモ元來別種ニシテ通常紅花ヲ朝ニ開キテ香氣ナク蒴齒ハ反曲ス。

第1760圖

なでしこ科



すゐせんのう

一名 ふらねるさう

Lychnis Coronaria *Desr.*

(＝Agrostemma Coronaria *L.*)

今諸處ノ庭園ニ觀賞花草トシテ培養セラルル歐洲南部ノ原產ノ越年生或ハ多年生草本ニシテ全體密ニ白色ノ長綿毛ヲ以テ被ハル。莖ハ直立シテ上部ニ枝ヲ分チ高サ凡30-90cmアリ。葉ハ對生シ、楕圓形或ハ長楕圓形ニシテ稍鈍頭ヲ呈シ、脚葉ハ下部狹窄シテ葉柄ト成リ、莖葉ハ無柄ナリ。夏秋ノ間、長キ花梗ノ頂ニ紅色・淡紅色或ハ白色ノ美花ヲ開キ花徑2.5cm許アリ。萼ハ略ボ鐘形ニシテ革質、著シク隆起セル脈アリ、長サ1.5cm許、裂片ハ捩レタル線形ナリ。花瓣ハ五片、圓狀倒卵形ニシテ稍凹頭、花喉ニ小鱗片ヲ具フ。十雄蕋。五花柱アリ。蒴果ハ長楕圓形ニシテ先端五裂シ宿存萼ヲ伴ヘリ。和名ハ醉仙翁ノ意ニシテ多分初メ白地ニ水紅色ヲ潮セル花ノ品ニ對シテ名ケシモノ乎、ふらねる草ハ體上柔綿毛多キヲ以テ之レヲふらんねる (Flannel) ニ擬セル名ナリ。

第1761圖

なでしこ科



えんびせんのう

一名 えんびせん

Lychnis Wilfordi *Maxim.*

我邦中部北部ノ山原或ハ原野ノ草地ニ自生スレドモ普通ニハ之レヲ見ズ、時ニ庭園ニ栽培セラルル多年生草本ナリ。莖ハ高サ50cm許、稍無毛ナリ。葉ハ對生シ、披針形ニシテ鋭尖頭、基部稍抱莖、無毛ニシテ微緣毛ヲ有ス。八月ノ候莖頂ニ聚繖花序ヲ成シ、徑3cm許ノ深紅色美花ヲ開ク。花梗ハ短クシテ毛茸ヲ有ス。萼ハ長楕圓狀圓筒形ヲ成シ長サ1.5cm、無毛ニシテ先端五裂シ裂片ハ三角狀鍼形ナリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ深ク剪裂シ裂片ハ少數ニシテ狹長鋭尖ナリ、花喉ニ少剪齒アル鍼形ノ十小鱗片ヲ有ス。十雄蕋。子房ハ長楕圓形ニシテ五花柱アリ。蒴果ハ楕圓形ニシテ先端五裂シ宿存萼ヲ伴フ。和名ハ燕尾仙翁ノ意ニシテ其分裂セル花瓣ノ狀ニ基ク、燕尾仙ハえんびせんのうノ略稱ナリ。

ひろはのまんてま　まつよいせんのう
すいせんのう　ふらねるそう
えんびせんのう　えんびせん

第 1762 圖



なでしこ科

あめりかせんのう

一名　やぐるませんのう

Lychnis chalcedonica *L.*

時ニ庭園ニ栽植セラルル觀賞花草ニシテ露國及ビ西比利亞原產ノ多年生草本ナリ。莖ハ直立シ單一或ハ多少分枝シ高サ 90cm ニ及ビ粗毛ヲ被フル。葉ハ對生シ、下部ノ者卵形、上部ノ者披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ底部ハ無柄ニシテ莖ヲ抱キ圓底或ハ心臟底ヲ呈シ、葉裏及ビ邊緣ニ粗毛ヲ有シ葉緣ハ多少皺曲ス。六七月ノ候莖頂ニ攢簇シテ徑2cm許ノ鮮赤色美花ヲ密ニ着ケ極メテ美ナリ。萼ハ長楕圓形ニシテ先端五裂シ、長サ 1.5cm許、十條脈ヲ有シ粗毛ヲ散生ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、舷部ハ倒心臟狀楔形ヲ呈シテ先端二裂シ、花喉ニ十小鱗片ヲ具フ。十雄蕊。五花柱アリ。果實ハ卵形ニシテ先端五裂シ宿存萼ヲ伴フ。和名ハ亞米利加仙翁ナレドモ米國ノ產ニ非ズ、矢車仙翁ハ花形ニ由リシ稱ナリ。

第 1763 圖



なでしこ科

まんてま

Silene gallica *L.*
var. quinquevulnera *Koch.*

弘化年間頃ニ始メテ渡來セル歐洲原產ノ越年生草本ニシテ時ニ庭園ニ培養セラレ又往々海邊砂地ニ野生シテ所謂歸化植物ト成リシ者アリ。莖ハ高サ20–30cm許ニシテ直立シ能ク枝ヲ分チテ毛茸ヲ有シ上部ニ在テハ短腺毛ヲ混フ。葉ハ對生シ、下葉ハ箆形ニシテ鈍頭、上葉ハ倒披針形ニシテ鋭頭、全邊ニシテ兩面ニ毛ヲ散生ス。五六月頃枝端ニ稍穗狀樣ヲ成シテ一側ニ多クノ小花ヲ着ケ下ヨリ上ニ開キ上ル。花ハ交互ニ苞腋ニ單生シ、徑7mm許、花梗ハ極メテ短シ。萼ハ圓筒形ヲ成シ紫色ヲ帶ベル著明ノ十脈ヲ有シ、長毛ヲ布キ、先端五裂シ裂片ハ線狀披針形ナリ、花後卵形ニ膨大ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ倒卵形ニシテ稍全邊、白色ニシテ中央ニ大ナル一紅紫點アリ、各瓣ノ花喉ニ二小鱗片ヲ着ク。十雄蕊、花絲ハ基部有毛。子房ニ三花柱アリ。果實ハ卵形ニシテ先端六裂シ宿存萼ヲ伴フ。和名まんてまハ舶載當時ニ稱セシまんてまんノ略セラレシモノナリ、而シテ此まんてまんハ蓋シ Agrostemma (むぎせんのう屬) ナル屬名ノ轉訛セシモノニ非ズヤト想像ス。

第 1764 圖



なでしこ科

さくらまんてま

一名　おほまんてま

Silene pendula *L.*

今諸處ノ庭園ニ栽培セラルル一年生又ハ越年生ノ花草ニシテ原ト南歐洲ノ產ナリ。莖ハ斜上シテ疎ニ分枝シ高サ 20–40cm許、白毛ヲ布キ上部ニ在テハ腺毛ヲ混フ。葉ハ對生シ、下部ノ者ハ葉柄ヲ有シ稍箆形ヲ呈シ、上部ノ者ハ長楕圓形又ハ卵狀披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ底部ハ狹窄シ、毛茸ヲ有ス。五月頃ヨリ枝梢ニ疎ナル總狀樣偏側生聚繖花序ヲ成シテ徑 2cm許ノ淡紅色美花ヲ開キ花ハ短梗ヲ有シテ葉狀苞腋ニ在リ。萼ハ圓筒形ニシテ短腺毛ヲ有シ、白色ニシテ綠條脈アリ、先端五裂シ裂片ハ卵形ニシテ邊緣膜質ナリ。果時宿存セル萼筒ハ倒卵形ニ膨大シ、傾下ス。花瓣五片平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ楔狀倒心臟形ヲ成シテ先端二裂シ、花喉ニ十小鱗片ヲ具フ。十雄蕊。子房上ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ柄ヲ有シ先端六裂ス。和名櫻まんてまノさくらハ其花形花色ニ由ル。

あめりかせんのう　やぐるませんのう
まんてま
さくらまんてま　おおまんてま

→ さくいん

えぞまんてま

Silene foliosa *Maxim.*

北地ノ海濱・河原等ニ自生スル多年生草本。莖ハ簇生シ高サ 30cm内外、節ヨリ葉ヲ密生セル短枝ヲ出シ、下部ニハ徵毛ヲ有シ、上部ニ在テハ節ノ下方ニ當テ粘液ヲ分泌スル部分アリ。葉ハ對生シ、線狀倒披針形ニシテ鋭頭、底部ハ長ク狹窄シ、毛ナシ。七八月頃梢上ニ稍輪生シテ白花ヲ開ク。花梗ハ細長ニシテ毛ナシ。萼ハ筒狀ニシテ長サ 8mm許、綠色ノ縱脈ヲ有シテ毛ナク、先端五裂シ裂片ハ卵形ニシテ邊緣白色膜質ナリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ深ク二裂シ裂片ハ線形ナリ。十雄蕊。子房ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ柄アリ、先端六裂シ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ蝦夷まんてまニシテ此種北海道ニ產スルヨリ云フ。

第 1765 圖



なでしこ科

びらんぢ

Silene Keiskei *Miq.*
(=S. Maximowicziana *Rohrb.*)

深山ノ岩上ニ自生スル多年生草本。莖ハ稍肥厚セル根莖ヨリ數本叢生シ、直立幷ニ傾上シ高サ 20–30cm 許アリテ徵毛ヲ有シ、葉ト共ニ紫色ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、披針形或ハ狹長披針形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ底部ハ狹窄シ全邊ナリ。夏秋ノ間梢上聚繖的ニ疎枝ヲ分チ、淡紅紫色ノ美花ヲ開キ細長ナル花梗ヲ具ヘ花徑凡 2.5cmアリ。萼ハ短キ圓筒狀ヲ呈シテ先端五裂シ、裂片ハ鋸狀三角形ニシテ鋭頭ナリ、無毛或ハ徵毛ヲ有ス。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ具ヘ、舷部ハ倒卵形ニシテ先端二裂シ、長サ 7–20mm許、花喉ニ白色ノ小鱗片ヲ具フ。十雄蕊。短圓柱形ヲ成セル子房ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ柄ヲ有シ先端六裂シ、膨大シテ倒鐘形ヲ呈セル宿存萼ヲ伴ヒ殼片ハ萼上ニ超出ス。本種ニ兩品アリテびらんぢノ主品 (forma minor *Takeda*) トおほびらんぢ (forma major *Takeda*) トナリ、おほびらんぢハ莖伸ビ花モ亦少シク大ナリ。和名びらんぢノ意予能ク之レヲ解セズ。

第 1766 圖



なでしこ科

むしとりなでしこ

Silene Armeria *L.*

德川末葉時代ニ渡來シ、觀賞花草トシテ庭園ニ栽植セラルル歐洲原產ノ一年生又ハ越年生草本ナリ、今日海邊附近ニ在テハ其砂地ニ野生狀態ト成リテ生ズルヲ見ル。全體粉白色ヲ呈シ、平滑無毛ナリ。莖ハ高サ 50cm許ニ及ビ直立シテ分枝シ、上部莖節下ニ粘液ヲ分泌スル部分アリ。葉ハ對生シ、卵形或ハ廣披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ底部ハ無柄ニシテ莖ヲ抱擁ス。五六月ノ候枝梢ニ短枝ヲ岐チテ多數ノ小花ヲ攢簇ス。花梗ハ短ク、花ハ徑1cm餘アリテ紅色ヲ普通トシ又時ニ淡紅色或ハ白色ノ者アリ。萼ハ細キ棍棒狀ヲ呈シ、長サ 15mm許、先端短ク五裂シ裂片ハ鈍頭ニシテ邊緣白色膜質ナリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪アリ、舷部ハ倒卵狀楔形ニシテ凹頭、花喉ニ細ク尖レル小鱗片ヲ具フ。十雄蕊。子房上ニ三花柱アリ。蒴果ハ長楕圓形ニシテ柄アリ、先端六裂シ宿存萼ヲ伴フ。和名蟲捕撫子ハ其莖上ノ粘質物ヲ以テ小蟲ヲ捕獲スルトノ想像ニ基キシ稱ナリ。

第 1767 圖



なでしこ科

えぞまんてま
びらんじ
むしとりなでしこ　はえとりなでしこ

第1768圖



なでしこ科

しらたまさう

Silene Cucubalus *Wibel.*
(＝S. inflata *Sm.*)

花草トシテ庭園ニ栽植セラルル歐洲原產ノ多年生草本ナレドモ、時ニ北地ニ歸化品ヲ見ル。莖ハ直立シテ分枝シ高サ60-90cm許アリ、全體無毛ニシテ稍粉白色ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、卵形・倒卵形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ銳尖頭ナリ。夏日莖頂ニ聚繖的ニ枝ヲ分チテ點頭セル多數ノ白花ヲ開キ花徑凡2cmアリ。下部ノ花ハ細長ナル花梗ヲ有シ上部ノ花ハ梗漸ク短シ。雄花・雌花・兩性花ノ三形アリ。萼ハ卵形、長サ1cm餘、膜質ニシテ囊狀ニ膨レ、二十條ノ縱脈ト且之レヲ連結スル網狀ノ細脈ヲ有シ、先端ハ五裂シ裂片ハ三角形ニシテ邊緣細毛アリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ先端二裂シ、長サ5mm許、花喉ノ小鱗片ハ不明ナリ。十雄蕋。長卵形子房ニ三花柱アリ。蒴果ハ略ボ球形ニシテ頂部圓錐形ヲ呈シテ下ニ柄アリ、膜質ノ膨大セル宿存萼ニ包擁セラル。和名白玉草ハ其圓キ囊狀ヲ成セル白色萼ノ形狀ニ由ル。

第1769圖



なでしこ科

むぎせんのう

一名　むぎなでしこ

Agrostemma Githago *L.*
(＝Lychnis Githago *Scop.*;
Githago segetum *Desf.*)

元來歐洲原產ノ一年生草本ニシテ觀賞花草トシテ栽植セラル。莖ハ直立シ高サ80cmニ達シ長毛ヲ布ク。葉ハ對生シ、瘦線形又ハ線狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ基部ハ短鞘ヲ成シテ相聯合シ、長毛ヲ有ス。五六月ノ頃ヨリ、梢上葉腋ニ極メテ長キ花梗ヲ抽キ、頂ニ徑3cm許ノ一紫色花ヲ開ク。萼ハ綠色ニシテ長毛ヲ密布シ、其筒部ハ圓柱狀卵形ニシテ長サ約1.5cm、革質ニシテ著シキ十脈ヲ有シ、萼裂片ハ五個アリ、線形ニシテ尖リ葉狀ヲ呈シテ優ニ萼筒ヨリ長シ。花瓣ハ五片アリテ萼片ヨリ短ク、下ニ花爪ヲ有シ、舷部ハ倒卵形ニシテ稍凹頭、花喉ニ小鱗片無シ。十雄蕋。卵狀球形ノ子房頂ニ五花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ先端五裂シ宿存萼內ニ在テ成熟ス。和名麥仙翁井ニ麥撫子ノむぎハ其狹長ナル葉ヲ麥ノ葉ニ比シテ名ケシモノナリ。

第1770圖



なでしこ科

しほつめくさ

一名　はまつめくさ

Spergularia salina *Presl.*

海邊ノ泥地或ハ巖間ニ生ズル全體無毛ノ一年生或ハ越年生小草本ニシテ我邦北地ニ之レヲ見ル。根ハ瘦長ナル主根ヲ有シテ細枝根ヲ分ツ。莖ハ株本ヨリ簇生シテ分枝シ高サ10cm內外。葉ハ對生シ、半圓柱狀線形ニシテ銳頭ヲ有シ下部ノ者ハ長サ3cmニ達シ、葉本ニ卵形ヲ成セル白色膜質ノ小形托葉ヲ具フ。夏秋ノ間梢上ノ葉腋ニ白色小形ノ有梗花ヲ開ク。萼ハ五片、長サ2mm許、卵形ニシテ鈍頭ヲ成シ、邊緣膜質ナリ。花瓣モ五片、長橢圓形ナリ。雄蕋ハ概ネ五本。橢圓形子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ萼片ヨリ長ク卵形ニシテ三裂シ中ニ細種子アリ。和名潮爪草ハつめくさニ似テ海邊ニ生育スル故云ヒ、又濱爪草モ亦海濱ニ生ズルヨリ云フ。

しらたまそう
むぎせんのう　むぎなでしこ
うしおつめくさ

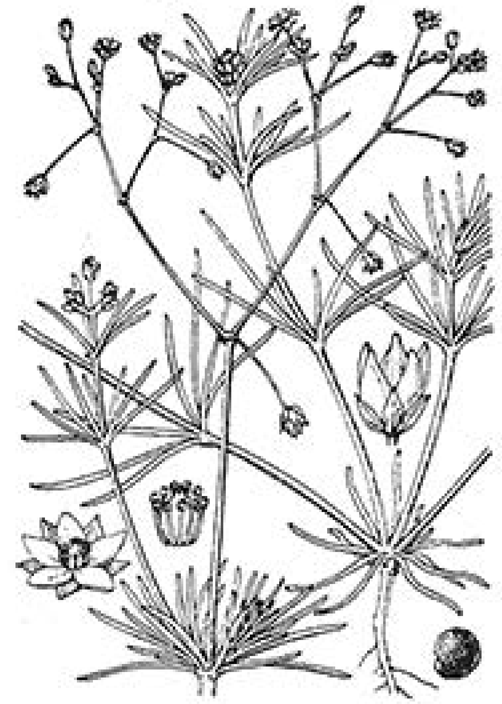
→ さくいん

おほつめくさ

Spergula arvensis *L.*

一年生ノ草本ニシテ歐洲ノ原產ナリ、多分明治維新前後ニ渡來シ先ヅ植物園ニ之レヲ見シガ今ハ其種子逸出シテ諸處ニ野生スルニ至レリ。莖ハ叢生シテ分枝シ、高サ13-50cm許アリ、毛茸ヲ散生シ、上部ニハ短腺毛ヲ布ク。葉ハ絲狀ニシテ長サ1.5-4cm許、短腺毛ヲ散生シ、元來對生ナレドモ葉腋ニ常ニ短縮セル葉芽ヲ有スルヲ以テ輪生狀ノ觀アリ。托葉ハ小形ニシテ膜質ナリ。初夏ノ候ヨリ莖頂ニ疎ナル聚繖花序ヲ成シテ白色ノ小花ヲ開ク。花梗ハ細長ニシテ果時ニ下向ス。萼ハ五片、長サ3-4mm許、卵形ニシテ鈍頭、微毛ヲ有シ、邊緣膜質ナリ。花瓣モ亦五片、卵形ニシテ鈍頭、全邊ニシテ微ニ萼片ヨリ長シ。雄蕋概ネ十。卵圓形ノ子房上ニ短キ五花柱アリ。蒴果ハ廣卵形ニシテ五裂シ萼片ヨリ長シ。種子ハ多數アリ。和名ハ大爪草ニシテつめくさニ似テ大形ナルヨリ云フ。

第1771圖



なでしこ科

はまはこべ

Honckenya peploides *Ehrh.*
var. oblongifolia *Fenzl.*
(＝Arenaria peploides *L.*
var. oblongifolia *Watson.*)

全體肉質ニシテ淡綠色ヲ呈スル多年生草本ニシテ北地ノ海濱ニ自生シ、無毛ナリ。根莖ハ砂中ヲ橫行ス。莖ハ叢生シテ砂上ニ偃臥シ、上部擡起シ長サ30cm餘ニ達ス。葉ハ十字狀ニ對生シテ無柄、概ネ長橢圓形ニシテ銳頭ヲ有シ底部ハ相聯合シテ短鞘ヲ成ス。六七月ノ候梢上葉腋ニ白色ノ小花ヲ着ク。兩性花ヲ開ク株ト雄花ヲ開ク株トアリ。花梗ハ葉ヨリ短シ。萼ハ五片、長サ3-5mm、卵形ニシテ稍銳頭ヲ成ス。花瓣モ亦五片、倒卵形ニシテ萼片ト略同長或ハ短シ。十雄蕋。卵圓形ノ子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ球形ニシテ漿果狀ヲ呈シ、遙ニ萼片ヨリ超出シ三殼片ニ裂ケ內ニ少數ノ大ナル種子ヲ藏ス。和名ハ濱繁縷ノ意ナリ、海濱ニ生ズルヨリ云フ。

第1772圖



なでしこ科

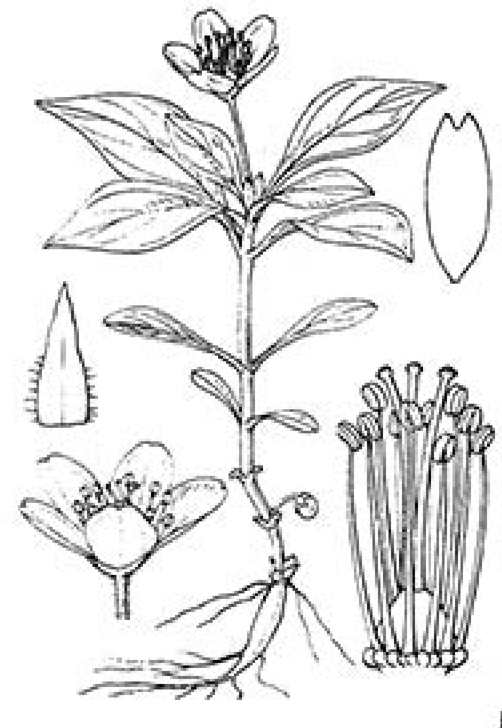
わださう

一名　よつばはこべ

Pseudostellaria heterophylla *Pax.*
(＝Krascheninnikowia
heterophylla *Miq.*)

山地ノ草間ニ生ズル多年生ノ小草本ニシテ地下ニ直下スル一塊根ハ白色ニシテ紡錘形ヲ呈ス。莖ハ單一ニシテ直立シ、高サ凡8-16cm、莖面ニ毛條アリ。葉ハ對生シ、下部ノ者ハ篦形或ハ倒披針形ヲ成シ底部ハ狹窄シテ柄狀ト成ル、梢部ノ者ハ莖頂ニ相集リ其形チ大ニシテ十字狀ニ排列シ、卵狀披針形或ハ長卵形ヲ呈シ銳尖頭ヲ有シ底部ハ狹窄シテ柄狀ヲ呈シ、裏面中脈上ニ毛アリ。四月、梢葉腋ヨリ短毛アル細梗ヲ出シ、頂ニ寧ロ大形ナル一白花ヲ開テ天ニ朝フ。綠萼五片、披針形ニシテ銳頭、長サ5mm許、邊緣及ビ脈上ニ毛ヲ散生ス。花瓣ハ五片、倒卵形ニシテ凹頭ヲ有ス。十雄蕋アリテ葯ハ黃色。六稜アル短卵形ノ子房頂ニ三花柱アリテ柱頭ハ小頭狀ヲ呈ス。別ニ莖ノ下方節部ヨリ閉鎖花ヲ出ス殊態アリ。蒴果ヲ結ビ開裂スレバ薄質ノ五殼片ニ平開シテ種子ヲ散ズ。和名和田草ハ此草信州和田峠ニ多ク生ズルヨリ云フ。

第1773圖



なでしこ科

おおつめくさ
はまはこべ
わだそう　よつばはこべ

第 1774 圖

なでしこ科



わちがひさう

Pseudostellaria heterantha *Pax.*
(=Krascheninnikowia heterantha *Maxim.*)

山地ノ林中ニ生ズル多年生小草本ニシテ塊根ハ單一ニシテ地中ニ直下シ紡錘形ヲ呈ス。莖ハ單一ニシテ直立シ、細長ニシテ毛條ヲ有シ高サ8-15cm許アリ。葉ハ對生シ、下部ノ者ハ倒披針形、上部ノ者ハ卵狀披針形或ハ披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ、底部ハ邊緣ニ疎毛ヲ有シ狹窄シテ葉柄ト成ル。五月ノ候上部葉腋ヨリ細長ニシテ毛條ヲ有スル花梗ヲ抽テ頂ニ一白花ヲ開キ天ニ朝フ。綠萼五片、披針形ニシテ鋭尖頭、長サ4-5mm、邊緣ニ毛ヲ有ス。花瓣モ亦五片、倒披針形ニシテ稍鋭頭ヲ呈ス。十雄蕋アリテ葯ハ紫色。子房ノ頂ニ三花柱アリ。別ニ莖ノ下部葉腋ヨリ閉鎖花ヲ生ズルノ特徵アリテ該花ハ四數ヨリ成ル。蒴ハ四裂シ細種子ヲ散ズ。和名輪違草ハ往昔此草ノ名稱尙不明ナリシ時無名ノ標識トシテ其盆栽ニ輪違ヒノ符ヲ記セシ事アリ由テ終ニわちがひさうノ名ヲ生ゼシト謂フ。

第 1775 圖

なでしこ科



くしろわちがひ

Pseudostellaria sylvatica *Pax.*
(=Krascheninnikowia sylvatica *Maxim.*)

特ニ北地ニ見ル多年生ノ小草本ニシテ地中ニ直下スル塊根ハ單一ニシテ小蕪菁根狀ヲ呈ス。莖ハ直立シテ高サ 20cm許ニ及ビ細長ニシテ毛條アリ。葉ハ無柄ニシテ對生シ、下部ノ者ハ線形、上部ノ者ハ線狀披針形ニシテ先端長ク尖リ、底部ノ邊緣ニハ毛ヲ有ス。六月ノ候梢上葉腋ヨリ疎枝ヲ岐チ白色ノ有梗花ヲ開キ天ニ朝フ。花梗ハ細長ニシテ毛條アリ。綠萼五片、披針形ニシテ鋭尖頭ナリ。花瓣モ亦五片、倒卵形ニシテ先端二裂ス。十雄蕋。卵形ノ子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵圓形ニシテ三殼片ニ開裂ス。別ニ莖ノ下方節部ヨリ有梗ノ閉鎖花ヲ生ズル特徵アリ。和名ハ釧路輪違ニシテ本種初メ北海道釧路國ニ於テ採集セラル故ニ其名アリ。

第 1776 圖

なでしこ科



たちはこべ

Moehringia trinervia *Clairv.*
var. platysperma *Makino.*
(=M. platysperma *Maxim.*)

諸國ノ山地ニ生ズル稍濁綠色ヲ呈セル一年生草本。全草軟弱ニシテ瘠長、細毛アレドモ顯著ナラズ。莖ハ瘦細ニシテ直立或ハ斜上シ、通常基部ニテ岐レズ上部ニ於テ分枝シ枝ハ菲弱ナリ。葉ハ小形ニシテ對生シ、卵形或ハ長卵形ニシテ鋭頭、廣楔狀底、葉柄ヲ具ヘ、三行脈ヲ有シ質薄ク略ボ平滑ナレドモ葉裏中脈上ト葉緣トニハ細毛列生ス。夏時ニ開花シ、花ハ細小ニシテ長キ細梗ヲ有シ、細梗ハ梢ノ二枝間或ハ葉腋ニ直立シ葉ヨリ長シ。萼片ハ鍼狀披針形ニシテ鋭ク尖リ中央背部ニハ毛アリ、兩緣ハ膜質ヲ呈ス。花瓣ハ極メテ小サシ。花後卵球狀ノ蒴果ヲ結ビ其長サ宿存セル萼片ヨリ短ク、頂部ノミ開裂シテ細子ヲ吐ク。種子ハ黑色ニシテ腎形ヲ成シ一見平滑ニシテ光澤アリ。和名ハ立繁縷ニシテ立チタルはこべノ意ナリ。

わちがいそう
くしろわちがい　くしろわちがいそう
たちはこべ

→ さくいん

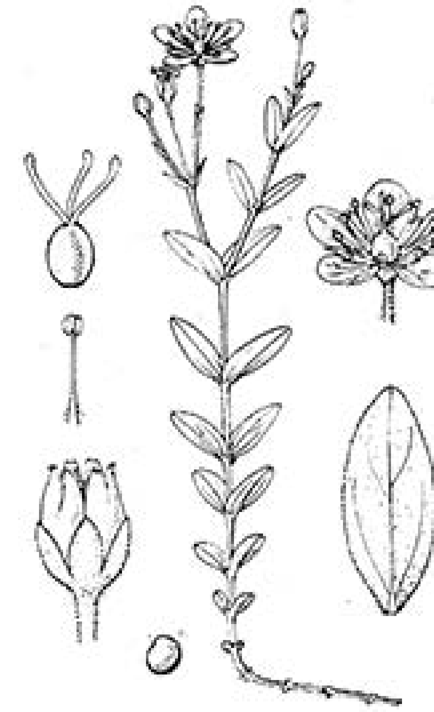
ひめたがそでさう

誤稱　おほやまふすま

Moehringia lateriflora *Fenzl.*
(=Arenaria lateriflora *L.*)

山地或ハ山原ニ生ズル多年生小草本ニシテ往々群ヲ成シテ生ズ。根莖ハ絲狀ニシテ地中ニ走ル。莖ハ直立シ細長ニシテ單一或ハ多少分枝シ、高サ 10-20cm許、細毛ヲ有ス。葉ハ對生シ略ボ無柄、楕圓形乃至長楕圓形ニシテ鈍頭、長サ 1-2cm許、細毛アリ。六七月頃、少數花ヨリ成ル聚繖花序ヲ腋生或ハ頂生シ、細長ナル花梗ヲ有スル小形ノ白花ヲ開ク。萼ハ五片、卵形ニシテ長サ2mm許、先端鈍頭ナリ。花瓣モ亦五片、長倒卵形ヲ成シ萼片ノ略ボ倍長アリ。概ネ十雄蕋アリテ花絲ノ基部ニ毛アリ。子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ廣卵形ニシテ萼片ヨリ長ク、先端六裂シ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ姬誰ケ袖草ナリ。

第 1777 圖



なでしこ科

のみのつづり (小無心菜)

Arenaria serpyllifolia *L.*
var. leptoclados *Reichb.*

路傍・廢地幷ニ田野等ニ普通ニ生ズル越年生小草本ニシテ全體綠色ナリ。莖ハ纖細ニシテ稍硬質、株本ヨリ分岐シテ簇生シ、枝ヲ分ツコト多ク、下部ハ往々傾臥シ、高サ5-25cm許、細毛ヲ布ク。葉ハ小形ニシテ對生シ、長サ3-6mm許アリ、卵圓形ニシテ鋭頭、細毛ヲ有ス。春ヨリ夏ニ至リ梢上葉腋ニ細花梗ヲ出ダシ小白花ヲ開ク。萼ハ五片、長サ3mm許、披針形ニシテ鋭頭、細毛ヲ有シ邊緣膜質ニシテ宿存ス。花瓣モ亦五片、長楕圓形ニシテ萼片ヨリ稍短ク、分裂セズ。十雄蕋。卵形子房頂ニ短キ三花柱アリ。蒴果ハ萼片ト略ボ同長ニシテ先端六裂ス。種子ハ腎形、微細ナル凹凸アリ。和名ハ蚤の綴りニシテのみノ短衣即チつづりノ意ナリ、蓋シ本種ノ小形葉ヲ蚤ノ衣ニ擬セシモノナラン。

第 1778 圖



なでしこ科

てうかいふすま

一名　めあかんふすま

Arenaria merckioides *Maxim.*
(=A. chokaiensis *Yatabe.*)

高山ノ巖間或ハ砂礫地ニ生ズル多年生草本ナリ。根莖ハ細長ニシテ匍匐シ白色ヲ呈ス。莖ハ簇生シ細長ナル圓柱形ニシテ節間短ク、高サ5-10cm許ニシテ軟毛ヲ被フル。葉ハ對生シテ葉柄無ク、長卵形乃至長楕圓狀披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ底部ハ短ク狹窄シ、全邊ニシテ質稍厚ク、而シテ短毛ヲ散生シ長サ 1-3cm許アリ。八月ノ候莖上ニ腋生或ハ頂生シテ少數ノ有梗白花ヲ開ク。萼ハ五片、披針形ヲ呈シ長サ 5-10mm、細毛ヲ布ク。花瓣モ亦五片、萼片ト略ボ同長ニシテ長卵形ヲ呈シ鈍頭ニシテ基部急ニ狹窄ス。十雄蕋。卵形子房上ニ三花柱アリ。鳥海ふすまハ本種羽後鳥海山ニ生ズルヨリ此名ヲ得タリ、又雌阿寒ふすまモ北海道釧路ノ雌阿寒岳ニ產スルヲ以テノ稱ナリ、ふすまノ意ハ未ダ詳ナラズ。

第 1779 圖



なでしこ科

おおやまふすま　ひめたがそでそう
のみのつづり
ちょうかいふすま

第 1780 圖

なでしこ科



つめくさ（瓜槌草）

一名　たかのつめ

Sagina japonica *Ohwi.*

(=Spergella japonica *Sw.*; Sagina maxima *A. Gray*; Sagina Linnaei *Presl* var. maxima *Maxim.*)

庭園・路傍其他ニ最モ普通ナル一年生或ハ越年生ノ小草本ニシテ綠色ナリ。莖ハ概ネ株本ヨリ分岐シテ叢生シ、數條或ハ多條撒開シテ分枝シ、高サ2-15cm許、上部ニハ短腺毛ヲ布ク。葉ハ對生シ、線形ニシテ鋭頭、底部膜質ニシテ聯合シ短鞘ヲ成ス。春夏ノ候、莖上葉腋ヨリ長梗ヲ抽キ白色ノ小花ヲ開ク。花梗・蕚片ニハ短腺毛ヲ有ス。蕚ハ五片、長橢圓形ニシテ鈍頭、長サ2mm許。花瓣モ亦五片、卵形ヲ呈シ蕚片ヨリ僅ニ短ク、分裂セズ。五雄蕋。卵圓形子房ノ頂ニ短キ五花柱アリ。蒴果ハ廣卵形、蕚片ヨリ長ク、先端五殼片ニ開裂ス。種子ハ極メテ微小ナル突起ヲ密布ス。一種海邊ニ多ク、脚葉大ニシテ厚ク光滑アリ、種子ハ微小ナル凹凸ヲ有スル者ヲはまたかのつめト呼ブ。和名爪草ハ其葉形鳥爪ニ似タレバ云フ、鷹の爪モ亦其葉形たかノ爪ニ類スレバ斯ク呼ブ。漢名　漆姑草(誤用)

第 1781 圖

なでしこ科



みみなぐさ

Cerastium caespitosum *Gilib.* **var. glandulosum** *Wirtgen.*

(=C. vulgatum *L.* var. glandulosum *Regel*; C. triviale *Link.* var. glandulosum *Koch.*)

路傍・圃地邊等ニ普通ナル越年生草本ナリ。莖ハ概ネ株本ヨリ分岐シテ叢生シテ傾上シ、高サ15-25cm許アリテ通常暗紫色ヲ呈シ、通ジテ毛ヲ有シ上部ニ在テハ腺毛ヲ混ズ。葉ハ對生シテ稍無柄、卵形乃至卵狀披針形ヲ呈シ全邊ニシテ有毛ナリ。春夏ノ間莖頂ニ枝ヲ分チ岐繖花序ヲ成シ白色ノ小花ヲ開ク。花梗ハ短ク、果時先端下向ス。蕚ハ五片、長橢圓形ニシテ長サ4-5mm許、背ニ毛ヲ有シ、邊緣膜質ナリ。花瓣モ亦五片、蕚片ト略同長ニシテ先端深ク二裂ス。十雄蕋。卵圓形子房ノ頂ニ五花柱アリ。蒴果ハ圓筒狀ヲ成シテ横向シ遙ニ宿存蕚片ヨリ長ク、淡黄褐色ヲ呈シ、先端ニ十齒アリ。種子ハ褐色ニシテ小ナル疣狀突起ヲ有ス。和名耳菜草ハ其葉鼠ノ耳ニ似且ツ嫩苗ヲ菜トシテ食ヒ得ベシト謂ヒ以テ名トス。漢名 卷耳・婆婆指甲菜(共ニ誤用)

第 1782 圖

なでしこ科



たがそでさう

Cerastium oxalidiflorum *Makino.*

我邦中部ノ山地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ細長ニシテ地中ニ横走シ疎ニ分枝ス。莖ハ叢生シ痩長ニシテ直立或ハ傾上シ高サ30-50cm許ニシテ細毛ヲ有シ上部ニハ腺毛ヲ帶ブ。葉ハ無柄ニシテ對生シ、披針形ニシテ兩端尖リ、下部ノ者ハ略ボ篦狀ヲ呈ス、全邊ニシテ緣毛ヲ有シ長サ3-8cm、兩面有毛ナリ。七月頃、莖頂ニ岐繖花序ヲ成シテ白花ヲ開ク。花ハ徑15-19mm許、花梗ニハ腺毛ヲ布ク。蕚ハ五片、卵狀披針形ニシテ長サ6mm許、背ニ腺毛ヲ有ス。花瓣モ五片、篦狀長橢圓形ヲ成シテ分裂セズ下部ハ狹楔形ヲ呈シ、蕚片ノ二三倍長アリ。十雄蕋。卵狀長橢圓形子房ノ頂ニ五花柱アリ。蒴果ハ圓柱形ヲ呈シ、宿存セル蕚片ヨリ遙ニ長ク長サ凡15mm内外、先端ニ十齒ヲ有ス。本種ハ分裂セザル花瓣ヲ有スルヲ以テ同屬中ノ他種ニ比シテ異采アリ。和名誰が袖草ハ多分『古今集』ノ歌ノ「色よりも香こそあはれとおもほゆれ誰袖ふれし宿の梅ぞも」ニ據テ名ケシナラン、即チ本種ノ花ハ白色ニシテ香氣アルヲ以テナリ。

つめくさ　たかのつめ
みみなぐさ
たがそでそう

みやまみみなぐさ

Cerastium schizopetalum *Maxim.*

中部ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10-20cm、莖ハ纎細ニシテ簇生シ下部ハ伏臥シ、上部ハ相倚リテ立チ腺毛列二條ヲ有シ上部ノ節間ハ長クシテ各節相疎隔ス。葉ハ對生シ無柄、線狀披針形ニシテ平開シ先端鈍形、中脈ノミ陷入シ毛茸アリテ糙澁ス。花ハ七八月頃莖頂ニ疎ナル聚繖花序ヲ成シテ殆ド直立シ、花梗ハ腺毛列顯著ナリ。白色花ニシテ徑2cmニ近ク、萼五片ハ披針形ニシテ綠色、草質、外面ニ腺毛アリ。花瓣ハ五片ヨリ成リ漏斗狀鐘形ヲ呈シテ倒卵形、邊緣ニ缺刻樣ノ四齒牙ヲ有ス。雄蕋ハ十箇。橢圓形子房頂ニ線形ノ五花柱アリ。和名ハ深山耳菜草ノ意ナリ。

第 1783 圖

なでしこ科



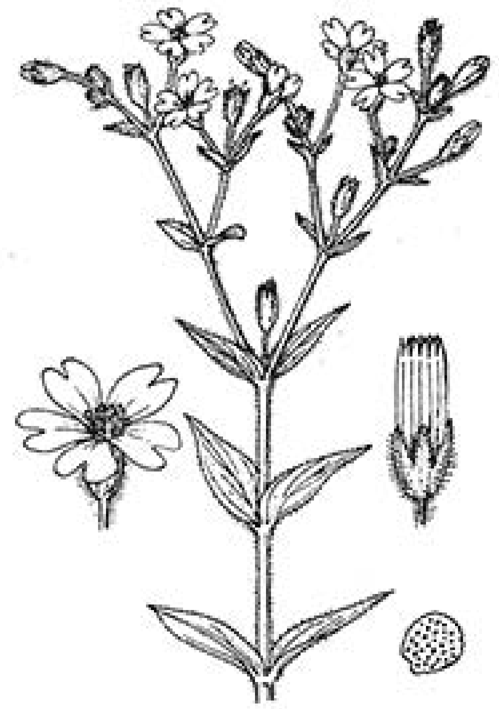
おほばなみみなぐさ

Cerastium Schmidtianum *Takeda.*

我邦ノ北地ニ見ル多年生草本ニシテ莖ハ細長ナル圓柱形ヲ呈シ綠色ニシテ高サ50cmニ達シ、斜上シテ毛茸ヲ有シ腺毛ヲ混ズ。葉ハ無柄ニシテ對生シ長卵形乃至廣披針形ニシテ尖リ、長サ2-5cm許アリテ兩面有毛ナリ。夏日莖頂ニ上向セル岐繖花序ヲ成シ稍大ナル白花ヲ開ク。花梗及ビ萼片ニハ腺毛ヲ密生ス。萼ハ五片、長橢圓狀披針形ニシテ長サ6-7mm、邊緣膜質ナリ。花瓣亦五片ニシテ平開シ、各片倒卵狀楔形ヲ呈シテ先端二岐シ、萼片ニ比スレバ略ボ其倍長アリ。蒴果ハ圓柱形ニシテ下ニ宿存萼ヲ伴ヒ、長サ萼片ノ二倍ニ達シ先端ニ十齒アリ。種子ハ略ボ圓形ニシテ長サ1mm餘アリ、表面ニ疣狀突起ヲ有ス。和名ハ大花耳菜草ノ意ナリ。

第 1784 圖

なでしこ科



こばのつめくさ

Minuartia verna *Hiern.*

(=Alsine verna *Bartl.*)

高山地帶ノ砂礫地ニ生ズル多年生小草本ナリ。莖ハ纎長ニシテ密ニ叢生シ高サ3-10cm許、綠色ニシテ微毛ヲ有シ上部ニ在テハ腺毛ヲ混ズ。葉ハ多クシテ對生シ、瘦線形或ハ針形ヲ呈シテ毛ナク、長サ3-10mm許アリ。夏日莖頂ニ岐繖花序ヲ成シテ少數ノ小形白花ヲ開ク。花梗ハ纎細ニシテ腺毛ヲ布ク。萼ハ五片、披針形鋭尖頭ニシテ三脈ヲ有シ、稍無毛、長サ3mm内外アリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ卵狀長橢圓形ニシテ底部短花爪ヲ有シ、萼片ト略ボ同長或ハ少シク長シ。概ネ十雄蕋。卵形子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ長橢圓狀卵形ニシテ宿存萼ヨリ稍長ク熟スレバ三裂ス。種子ハ細微ニシテ腎臟形ヲ呈ス。和名ハ小葉の爪草ノ意ナリ。

第 1785 圖

なでしこ科



みやまみみなぐさ
おおばなみみなぐさ　おおばなのみみなぐさ
こばのつめくさ　ほそばつめくさ

第1786圖

なでしこ科



たかねつめくさ

Minuartia arctica *Aschers. et Graebn.*

(=Alsine arctica *Fenzl.*)

中部以北ノ高山礫地ニ生ズル多年生草本ニシテ全株痩細、簇生シ、高サ5cm内外。根莖ハ細クシテ分岐ス。莖ハ下部地ニ伏シ、上部傾上シ毛線二列アリ。葉ハ線狀鍼形ニシテ對生シ、長サ1cm内外ニシテ多クハ彎曲シ質稍厚シ。盛夏ノ候、株ノ小ナルニ比スレバ比較的大ナル白花ヲ開キ多クハ莖頂ニ獨在シテ上向ス。徑凡1.5cm、廣鐘形ヲ呈シテ開ク。萼ハ五片ニシテ線狀長橢圓形ヲ成シ三行脈ヲ有シ先端ハ鈍形。花瓣ハ五片ニシテ廣倒披針形、先端ハ圓ク且不明ノ凹入アリ、長サハ萼ニ約二倍ス。雄蕋ハ十箇、花絲長シ。子房ハ卵狀橢圓形ニシテ頂ニ線形ノ三花柱ヲ立ツ。蒴果ハ長橢圓形ヲ成シ萼片上ニ超出スルコト其萼ノ半長ナリ、熟スレバ三片ニ開裂ス。和名ハ高嶺爪草ノ意ナリ。

第1787圖

なでしこ科



はこべ（繁縷）

一名　はこべら・あさしらげ

Stellaria media *Cyr.*

邦内到ル處ノ路傍田間等ニ普通ナル質軟キ越年生草本ニシテ秋時子生シ、根ハ鬚狀ヲ成ス。莖ハ叢生シ、下部偃臥シテ上部斜上シ、長サ10-30cm許、綠色ニシテ圓柱形ヲ呈シ一側ニ一毛道ヲ具ヘ、莖中ニ縷ノ如キ一條ノ維管束ヲ有ス。葉ハ對生シ、卵圓形乃至卵形ニシテ短鋭尖頭、全邊、長サ1-2cm許、無毛、脚部ノ者ハ長柄ヲ有シ上部ノ者ハ無柄ナリ。春時梢ニ聚繖花序ヲ成シテ多クノ小白花ヲ開ク。花梗ハ一側ニ毛ヲ有シ花了レバ漸次下向シ、果實開裂スルニ及ンデ再ビ上立スル特性アリ。萼ハ五片、卵狀長橢圓形ニシテ稍鈍頭、綠色ニシテ腺毛ヲ有シ、長サ4mm許。花瓣モ五片、萼片ト殆ンド同長或ハ之レヨリ短クシテ底部ノ邊マデ深ク二裂ス。十雄蕋。卵形子房頂ニ短キ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ少シク宿存萼ヨリ長ク、熟スレバ六裂シ殼片全邊ニシテ薄シ。種子ハ皮面ニ鈍瘤ヲ布ク。本種ハ春ノ七種ノ一ニ數ヘラレ、又能クかなりあ鳥ノ餌トス。一變種ニこはこべ(var. minor *Makino*)アリ、葉小ニシテ尖リ綠色深シ。和名ハはこべらノ略、はとべらノ意ハ不明ナリ、あさしらげハ朝開けノ轉訛ニシテ此草朝ノ日光ヲ受ケテ盛ンニ開花スルヨリ謂フト云フ。

第1788圖

なでしこ科



うしはこべ（鵝兒腸）

Stellaria aquatica *Scop.*

(=Malachium aquaticum *Fries.*)

普通隨處ニ見ラルル越年生或ハ多年生草本ニシテ全草はこべニ類似スレドモ之レニ比スレバ壯大ナリ。根ハ鬚狀。莖ハ下部偃臥シ上部傾上シ、長サ50cmニ達シ、圓柱形ニシテ紫色ヲ帶ビ、莖中ニ一條ノ維管束アリテ縷ノ如ク、梢部ニハ多少腺毛ヲ具フ。葉ハ對生シ、卵形或ハ廣卵形ニシテ鋭尖頭、葉脈ハ上面ニ於テ凹ミ、下部ノ葉ハ長柄ヲ有シ、上部ノ葉ハ無柄ニシテ心臟形ヲ呈セル底部ハ莖ヲ抱擁ス。初夏ノ候腋生セル小白花ヲ開キ、花梗及ビ萼片ニハ腺毛ヲ布キ、花梗ハ花後次第ニ下向ス。萼ハ五片、披針狀長橢圓形ニシテ稍鋭頭ナリ。花瓣ハ五片、萼片ヨリ長ク或ハ短ク、底部ノ邊マデ深ク二裂ス。十雄蕋。卵圓形子房頂ニ五花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ宿存萼ヨリ長ク、上部五裂シ各裂片ハ先端更ニ二尖裂ス。和名ハ牛繁縷ニシテ普通ノはこべニ比スレバ草狀大形ナルヨリうしト謂ヘリ。

えぞたかねつめくさ
はこべ　みどりはこべ　はこべら　あさしらげ
うしはこべ

→ さくいん

やまはこべ

Stellaria Uchiyamana *Makino.*

我邦中部以南諸州ノ山地或ハ林側等ニ生ズル多年生草本。莖ハ基部匍匐シ上半ハ傾上スト雖モ花後ハ長ク伸ビテ蔓樣ヲ呈シ紫色ヲ帶ブ。全株ニ星狀毛ヲ布ク。葉ハ對生シ卵形或ハ稍卵狀心臟形ニシテ長サ1-2cm、先端尖リ、葉底ハ圓形或ハ心臟形ヲ成シテ短柄ヲ有ス。夏日葉腋ニ葉ヨリモ長キ細梗ヲ抽キテ白花ヲ單生ス。花梗ハ痩長ニシテ果時ハ下向ス。花徑ハ10-13mm。萼ハ五片ニシテ廣披針形短鋭尖頭、背部ニハ星狀毛多シ。花瓣五片ハ二深裂シ、裂片ハ鈍頭ヲ成セル狹長篦狀披針形ヲ呈ス。雄蕋ハ十本アリテ少シク萼片ヨリ短シ。子房ハ卵形淡綠色ニシテ頂生セル三花柱アリ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ、懸垂シ、五裂ス。種名ハ曾テ小石川植物園ニ在リシ園丁長ノ内山富次郎氏ヲ紀念セルモノナリ。和名ハ山繁縷ノ意ナリ。

第1789圖

なでしこ科



さははこべ

Stellaria diversiflora *Maxim.*

山中樹下ノ濕潤ナル地ニ生ズル質軟キ綠色ノ多年生草本ナリ。莖ハ稍肉質ノ平滑圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ基部ハ偃臥シ多クハ白色ニシテ鬚根ヲ下セリ、長サ5-20cm許、分枝少ク、略ボ無毛ナリ。葉ハ對生シテ長柄ヲ有シ、三角狀卵形乃至長卵形ニシテ鋭頭、長サ1-2cm、無毛或ハ毛ヲ散生ス。六七月ノ候莖上葉腋ニ白色ノ小花ヲ着ク。花梗ハ纖長ニシテ弱シ。萼ハ五片ニシテ披針形ヲ呈シ鋭頭、無毛或ハ脈上ニ毛アリ、綠色ニシテ長サ5mm内外アリ。花瓣モ亦五片ニシテ萼片ト同長或ハ之レヨリ短ク、二深裂ス。概ネ十雄蕋。卵形子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ少シク之レヨリ超出シ六裂ス。和名ハ澤繁縷ノ意ナレドモ此種澤地ニハ無ク唯濕地ニ生ズルノミ、故ニ此ニさはト云フハ濕地ヲ意味セリ。

第1790圖

なでしこ科



つるはこべ

Stellaria diandra *Maxim.*

(=S. diversiflora *Maxim.* var. diandra *Maxim.*)

山中樹下ノ地ニ生ジ全草さははこべニ似テ小ナル質軟キ綠色ノ多年生草本ナリ。莖ハ細長ニシテ地上ニ偃臥シ枝ヲ分チテ節ヨリ白色ノ鬚根ヲ下シ、地ヲ蓋フコトアリ、長サ30cmニ達シ、無毛ナリ。葉ハ對生シテ長柄ヲ有シ、三角狀心臟形ニシテ短鋭尖頭、小形ニシテ長サ概ネ1cm以内、稍無毛ナリ。初夏ノ候葉腋ヨリ纖長ナル花梗ヲ抽キ白色ノ小花ヲ開ク。萼ハ五片、披針形ニシテ鋭頭、綠色ニシテ基部ニ微毛アリ。花瓣モ亦五片、萼片ヨリ短クシテ二裂ス。雄蕋ハ時ニ二本ニ至ルマデ減數スルコトアリ。子房上ノ花柱ハ三箇。蒴果ハ卵圓形ニシテ下ニ宿存萼ヲ伴フ。種子ハ扰狀突起ヲ密布ス。和名ハ蔓繁縷ノ意ナリ。

第1791圖

なでしこ科



やまはこべ
さわはこべ
つるはこべ

→ さくいん

第1792圖

なでしこ科



みやまはこべ

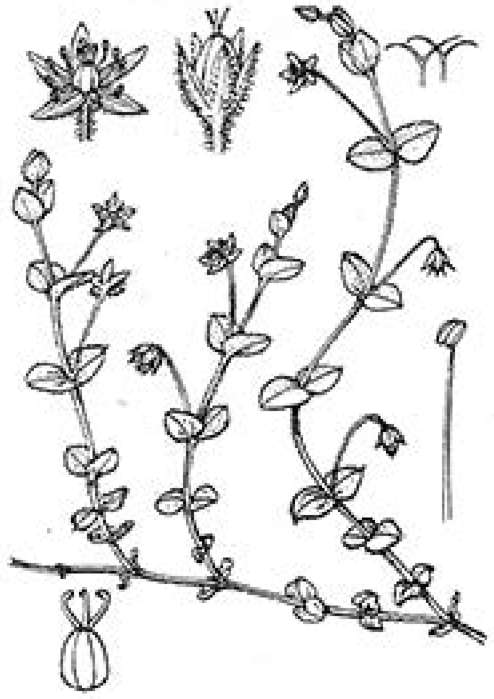
Stellaria Francheti *Honda.*

(=S. nemorum *L.* var. japonica *Franch. et Sav.*; S. japonica *Makino* non *Miq.*)

河岸ノ林叢地邊或ハ山地ニ生ズル質軟カキ多年生草本ナリ。莖ハ叢生シ初メ斜上シ後地ニ臥シテ生長シ長サ30cm餘ニ達シ、綠色ノ圓柱形ニシテ一側ニ毛アリ。葉ハ對生シテ葉柄ヲ具ヘ、卵圓形乃至卵形ニシテ短鋭尖頭ヲ有シ、長サ1-4cm許アリ。春時葉腋ヨリ纖長ナル花梗ヲ抽キ梗頂ニ白花ヲ開ク、花徑凡15mm。花梗ハ綠色ニシテ一側ニ白毛道アリ。萼ハ五片、廣披針形ニシテ鋭尖頭、背面ニ長白毛ヲ布ク。花瓣ハ五片、通常萼片ヨリ長ク、廣楔形ニシテ二深裂シ裂片廣線形ヲ呈シテ鈍頭ヲ有ス。十雄蕋。球形ノ子房頂ニ三花柱。蒴果ハ宿存萼ヨリ長クシテ六裂ス。本種夏秋ノ候ニ至テ往々葉腋ニ短梗ヲ出シ通常閉鎖花ヲ開ク者アリ、之レヲあしなしはこべト稱ヘ一變種ト爲シアレド是レ單ニ其秋形タルニ他ナラズシテ敢テ變種タルノ價値ナシ。又とばのみやまはこべモ亦變種ニ非ズシテ單ニ小形葉ヲ着ケシ場處品タルニ過ギズ。

第1793圖

なでしこ科



あをはこべ

Stellaria tomentosa *Maxim.*

本邦中南部ノ山地ニ生ズル多年生小草本ナリ。莖ハ細長ニシテ傾上シ花後伸長シテ地面ニ塌伏シ稍硬質ナル細蔓狀ヲ成シ、長サ30cm餘ニ及ビ、節ヨリ根ヲ生ジ、星狀毛ヲ布ク。葉ハ對生シ極メテ短キ葉柄ヲ有シ、卵圓形ニシテ短鋭尖頭ヲ成シ長サ1cm內外、兩面ニ星狀毛ヲ生ズ。春日、葉腋ヨリ星狀毛ヲ密布セル纖長梗ヲ抽キ無瓣ノ小花ヲ開ク、花徑凡8mm。萼ハ五片ニシテ綠色ヲ呈シ、線狀長楕圓形ニシテ略ボ鈍頭、背面ニ星狀毛ヲ有ス。十雄蕋アリテ萼ヨリ短シ。卵形子房ノ頂ニ三花柱。蒴果ハ卵形ニシテ微ニ萼片ヨリ長ク或ハ同長ニシテ六裂ス。和名ハ青繁縷ノ意ニシテ其花特ニ白花瓣ヲ缺如シ、唯綠萼ト雌雄蕋トノミアリテ綠色ニ見ユルヨリ斯ク云フ。

第1794圖

なでしこ科



おほやまはこべ

Stellaria paniculigera *Makino.*

(=S. monosperma *Ham.* var. japonica *Maxim.*)

山地ニ生ズル質軟カキ多年生草本ナリ。莖ハ直立シテ分枝シ節高クシテ高サ60cm許ニ達シ、上部ニ毛條アリ。葉ハ對生シテ短柄ヲ有シ、披針形或ハ長楕圓狀披針形ヲ成シ、先端ハ長鋭尖頭ヲ有シ底部ハ楔形ヲ呈シ、長サ5-10cm許、無毛ニシテ邊緣少シク皺縮スルコトアリ。秋日莖上ニ枝ヲ分チ大ナル聚繖花序ヲ成シ多數ノ小白花ヲ開ク。花梗ハ短腺毛ヲ有ス。萼ハ五片、披針形鋭尖頭ニシテ概ネ背面ニ短腺毛ヲ有シ、長サ3mm餘。花瓣ハ五片ニシテ萼片ヨリ短ク、二深裂シ裂片ハ尖レリ。五雄蕋アリテ萼片ニ對シ、花瓣ヨリ長シ。三卵子ヲ含メル卵圓形子房ノ頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ萼片ヨリ短ク、球形ノ一種子ヲ有シ他ノ卵子ハ不熟ナリ。和名ハ大山繁縷ニシテ大形ナルやまはこべノ意ナリ。

えぞおほやまはこべ

Stellaria radians *L.*

北海道幷ニ樺太諸地ニ生ズル多年生草本ナリ。全草壯大ニシテ體上ニ長軟毛ヲ布ケドモ腺毛ナシ。莖ハ直立シ高サ50cm許ニ及ビ、上部ニ分枝ス。葉ハ對生シテ葉柄ナク、披針形乃至卵狀長楕圓形ニシテ鋭尖頭、長サ5-12cm許アリ。夏日莖梢ニ聚繖花序ヲ成シテ白花ヲ開キ、苞ハ葉狀ヲ呈ス。萼ハ五片、長楕圓形ニシテ稍鋭頭ヲ呈シ軟毛ヲ有シ、長サ7mm許。花瓣モ亦五片ニシテ萼ヨリ長ク、先端不齊ニ五乃至十二裂ス。十雄蕋。子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ長楕圓形ニシテ宿存萼ヨリ長ク、先端六裂シ、二乃至五種子アリ。和名ハ蝦夷大山繁縷ノ意ナリ。

第1795圖

なでしこ科



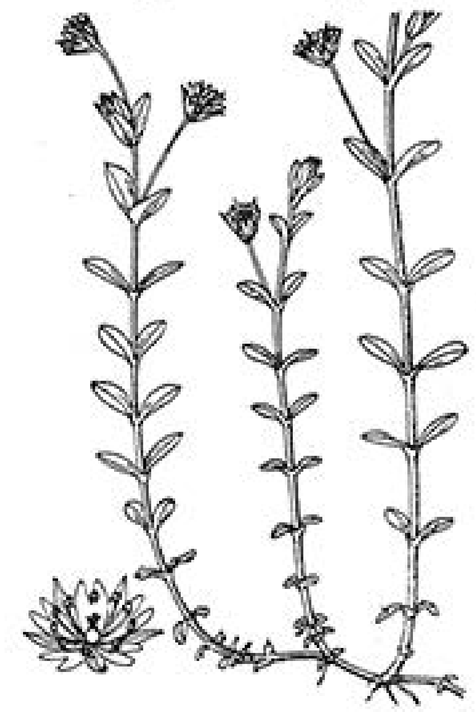
えぞはこべ

Stellaria humifusa *Rottb.*

北海道幷ニ樺太諸地ノ濕潤ナル草地ニ生ズル無毛平滑ノ多年生草本ニシテ莖ハ脚部橫走シテ傾上直立シ、高サ15cm內外、細長ニシテ綠色ナリ。葉ハ對生シテ葉柄無ク長楕圓形ヲ呈シテ鋭頭、長サ1cm內外アリ、稍肉質ニシテ毛ナシ。夏日葉腋ヨリ纖長ナル綠色ノ花梗ヲ抽キ、白色ノ小花ヲ開ク。花梗幷ニ萼ニ毛無シ。萼ハ五片、長楕圓狀披針形ニシテ稍鋭頭、長サ4-5mm。花瓣モ亦五片、萼ト同長或ハ微シク長ク、二深裂ス。十雄蕋。卵圓形子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ宿存萼ヨリ短ク或ハ同長ニシテ六裂ス。和名ハ蝦夷繁縷ノ意ナリ。

第1796圖

なでしこ科



えぞふすま

一名　しらおいはこべ

Stellaria yezoensis *Maxim.*

深山又ハ北地ニ自生スル多年生草本ナリ。莖ハ綠色ニシテ直立シ高サ15-40cm許、瘦長ニシテ節部ニ軟毛ヲ布ク。葉ハ對生シ無柄、線狀披針形乃至廣披針形ニシテ先端ニ向ツテ長ク尖リ、底部ハ圓形ヲ成シテ幅廣シ、葉裏中脈上及ビ邊緣ニ毛ヲ有ス。六七月ノ候梢ニ岐繖花序ヲ成シテ白色ノ小花ヲ開ク。花梗ハ纖長ナル絲狀ニシテ無毛。萼ハ五片、長楕圓狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ長サ3mm許ニシテ毛無シ。花瓣ハ五片ニシテ萼片ヨリ短ク、二深裂ス。概ネ十雄蕋。卵形子房頂ニ三乃至五花柱アリ。蒴果ハ長楕圓形ニシテ宿存萼ヨリ長ク、六乃至八裂ス。和名ハ蝦夷ふすまノ意、白老繁縷ハ曾テ本種ヲ北海道膽振ノ國ノ白老ニ於テ採集セシヨリ此名アリ。

第1797圖

なでしこ科



第1798圖

なでしこ科



のみのふすま（天蓬草）

Stellaria uliginosa *Murr.*
var. undulata *Franch. et Sav.*
（＝S. undulata *Thunb.*）

廢地竝ニ田圃ノ間等ニ普通ナル無毛ノ越年生草本ナリ。莖ハ多數叢生シテ地面ニ擴ガリ疎ニ分枝シテ長サ15-25cm許、綠色細長ニシテ平滑ナリ。葉ハ對生シテ無柄、長橢圓形或ハ卵狀披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ全邊ニシテ長サ5-20mm許、質軟弱ナリ。春ヨリ初夏ニ亙リテ莖梢ニ有梗ノ岐繖花序ヲ成シ、少數ノ白色小花ヲ開ク。花梗ハ纖長ナル絲狀ヲ成シテ平滑、苞ハ小形ニシテ尖リ膜質ナリ。萼ハ五片、披針形ニシテ鋭頭、邊緣膜質ニシテ無毛、長サ3mm許アリ。花瓣ハ五片、萼片ト同長或ハ稍短ク、底部マデ深ク二裂ス。雄蕋ハ五、或ハ六、七數。卵形子房ノ頂ニ三或ハ二花柱アリ。蒴果ハ通常宿存萼ヨリ少シク長ク、六裂ス。和名ハ蚤の衾ニシテ其小形ノ葉ヲのみノ夜具ニ擬セシナリ。漢名　雀舌草（誤用）

第1799圖

なでしこ科



おほばつめくさ

一名　いはつめくさ

Stellaria florida *Fisch.*
var. angustifolia *Maxim.*
（＝S. nipponica *Ohwi.*）

我邦中部北部ノ高山砂礫土或ハ岩罅ノ向陽地ニ生ズル質軟カキ綠色ノ多年生草本ナリ。莖ハ多數密ニ簇生シテ立チ、纖細ニシテ毛無ク、高サ5-15cm許。葉ハ對生シテ葉柄無ク、線形ニシテ上部漸次ニ狹窄シテ鋭尖頭ヲ呈シ全邊ニシテ長サ1.5-3cm、質薄ク平滑ナリ。七八月ノ候莖梢ニ長梗ヲ抽キ、少數ノ白花ヲ開ク。花梗・萼片共ニ無毛ナリ。萼ハ五片、披針形ニシテ鋭尖頭、邊緣膜質、長サ4mm許アリ。花瓣モ亦五片、萼片ヨリ長ク、二深裂シ裂片鈍頭ニシテ狹長ナリ。十雄蕋。卵形子房頂ニ三花柱アリ。蒴果ハ長橢圓形ニシテ宿存萼ヨリ少シク長ク、六裂ス。種子ハ周邊ニ乳頭狀突起ヲ有ス。和名ハ大葉爪草ノ意ニシテ又岩爪草ハ岩間ニ生ズルつめくさノ意ナリ。

第1800圖

なでしこ科



しこたんはこべ

Stellaria ruscifolia *Willd.*

我邦中部或ハ北部高山ノ砂礫地又ハ岩壁ニ生ズル多年生草本ニシテ全體平滑無毛ナリ。根莖ハ横行ス。莖ハ高サ5-20cm、簇生シ基部ヨリ分岐シ通ジテ葉多シ。葉ハ對生シテ葉柄無ク、厚質ニシテ帶白綠色ヲ呈シ、卵狀披針形乃至披針形ニシテ底部圓形或ハ微シク心臟形、先端ハ鋭尖頭ヲ成シ、全邊ニシテ長サ5-30mmアリ。七八月ノ候、上部葉腋又ハ莖頂ヨリ長梗ヲ抽キ、少數ノ白花ヲ開ク。萼ハ五片、披針形鋭頭ニシテ質剛ク、長サ5-8mm許。花瓣モ亦五片、萼片ヨリ長クシテ二深裂ス。槪ネ十雄蕋。子房頂ニ三乃至五花柱アリ。蒴果ハ宿存萼ヲ伴ヒ、種子ハ扁面ニシテ脊背ニ乳頭ヲ具フ。和名ハ色丹繁縷ニシテ初メ北海道千島ノ色丹島ニテ採集セシヲ以テ斯ク名ケラレタリ。

→ さくいん

第1801圖

つるむらさき科



つるむらさき（落葵）

Basella rubra *L.* var. alba *Makino.*
（＝B. alba *L.*）

熱帶亞細亞ノ原産ニシテ人家ニ栽植セラルル纏繞發性ノ一年生草本ナリ。莖ハ長サ1m以上ニ達シ、葉ト共ニ肉質無毛ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、廣卵形全邊ニシテ鈍頭或ハ鋭頭ヲ有シ、鈍底ニシテ長サ4.5-6cm許、上部ノ者ハ漸次ニ小形ト成ル。夏秋ノ間、葉腋ヨリ肉質ノ長花軸ヲ抽キ、多數ノ無梗小花ヲ穗狀ニ着ク。花ハ白色ニシテ後チ其頂漸ク粉紅色ヲ帶ビ、基部ニ數片ノ小苞ヲ有ス。萼ハ五片ニシテ正開セズ、下ハ短大ナル甕狀筒ヲ成シテ周壁厚シ。花冠ハ無シ。五雄蕋ハ子房周位ニシテ萼片ノ前ニ立ツ。卵圓形ノ一子房ニハ頂ニ一花柱直立シ末端ニ三岐セル柱頭アリ。花後ニ萼增大シテ球形ノ漿果ト成リ、紫汁多ク、內部ニ眞正ノ球形一果實ヲ包ミ、果中ニ一種子アリ。莖ニ綠色ト紫色トアリテ其綠莖者ハ德川時代ノ舊渡品、紫莖者（B. rubra *L.*）ハ明治時代ノ新渡品ニシテしんつるむらさきト云フ。和名蔓紫ハ其莖蔓ヲ成シ其果（漿果）汁紫色ヲ染ムベシ故ニ斯ク云ヒ蔓ノ紫色ナル意ニ非ラズ。

第1802圖

すべりびゆ科



すべりびゆ（馬齒莧）

一名　いはいづる

Portulaca oleracea *L.*

諸州到ル處極メテ普通ニ園圃路傍或ハ庭中等ノ向陽地ニ生ズル一年生草本ニシテ全體肉質無毛ナリ。根ハ白色。莖ハ株本ヨリ分岐シテ地上ニ偃臥シ或ハ傾上シ繁ク枝ヲ分チ多クノ葉ヲ着ク、長サ15-30cm許、平滑ナル圓柱形ニシテ紫赤色ヲ帶ブ。葉ハ紫赤色ヲ帶ビテ槪ネ對生シ、長橢圓狀楔形或ハ篦狀楔形ニシテ長サ1.5-2.5cm許、全邊ニシテ質厚ク基部狹窄シテ殆ンド短柄ト成ル。夏時枝端ニ聚リシ葉心ニ三五ノ無梗小黄花ヲ着ケ日光ヲ受ケテ開ク。橢圓形ヲ成セル綠萼二片アリ。花瓣ハ五片ニシテ凹頭ヲ有ス。雄蕋ハ十二ニシテ黄色。子房ハ半下位ニシテ一花柱ノ上端ハ五枝ニ分ル。蓋果ハ熟スレバ其上半帽狀ヲ成シテ離レ內ニ長種柄アル多數ノ細種子ヲ藏ス。和名ハ滑莧ノ意ニシテ此草食用トナリ之レヲ茹デ食フニ粘滑ナレバ云フ、又其葉滑澤ナレバ云フナラント謂ヘリ。いはいづるハ這ひ蔓ノ意ニシテ此草地ニ布ク故云フ、いハ發語ニテ意味無シ。

第1803圖

すべりびゆ科



たちすべりびゆ（狆耳草）

一名　おほすべりびゆ

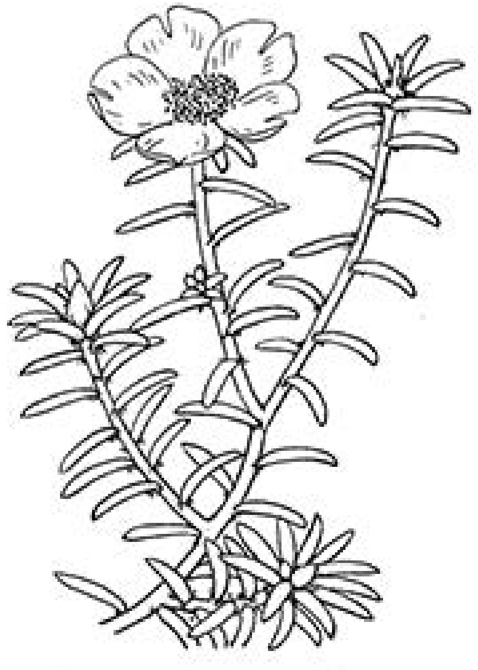
Portulaca oleracea *L.*
var. sativa *DC.*

野生無ク獨ダ人家ニ栽培セラルルヲ見ル柔滑ナル一年生草本ニシテ畢竟すべりびゆノ一變種ニ外ナラズ。草狀すべりびゆト相同ジト雖モ大形ニシテ莖ハ直立シ枝ハ斜上シテ共ニ紫赤色ヲ帶ブル平滑ナル圓柱形ヲ呈ス。高サ25cm內外ニ及ブ。葉ハ稍大形ニシテ質稍肥厚シ倒卵形ヲ呈シ全邊ニシテ下部廣楔形ヲ成シ葉先ハ圓頭ヲ有ス。夏月枝頭ニ集ル葉間ニ黄色ノ數小花ヲ着ケ日光ヲ受ケテ開ク。萼ハ二片、花瓣ハ五片、萼片ヨリ稍長ク先端凹頭ヲ呈ス。雄蕋ハ十二本アリ。子房ハ半下位ヲ成シ、一柱頭アリテ末端五岐ス。果實ハ蓋果ニシテ熟スレバ上半帽狀ヲ成シテ脫落ス。種子ハ碎小ニシテ微細ナル突起ヲ密布ス。和名ハ立滑莧、大滑莧ノ意ナリ。

→ さくいん

第 1804 圖

すべりひゆ科



まつばぼたん

一名　ほろびんさう

Portulaca grandiflora *Hook.*

叢シ弘化年間頃ニ渡來セル花草ニシテ普通ニ人家ニ栽培セラルル南米原產ノ一年生草本ナリ。莖ハ繁ク分枝シテ撒開シ、圓柱形ニシテ紅色ヲ帶ビ、長サ20cm許ニ達ス。葉ハ螺旋狀ニ排列シ、肉質ニシテ圓柱狀ヲ呈シ鈍頭、長サ1-2cm許、葉腋ニ極メテ長キ白毛ヲ束生ス。夏秋ノ間莖頂ニ葉及長毛ニ圍マレテ徑3cm內外ノ大ナル無梗花ヲ開ク。萼ハ二片、廣卵形ニシテ膜質ナリ。花瓣ハ五片、廣倒卵形ニシテ凹頭、紫・紅・黃・白等種々ノ色ヲ呈シ、晝間ニ開ク。雄蕊ハ多數。花柱ハ五-九箇ノ反卷セル柱頭ヲ有ス。花後ニ蓋果ヲ結ビ、熟スレバ上半帽狀ニ脫落シ、中ニ多數ノ鉛色細種子ヲ容ル。和名ハ松葉牡丹ニシテ松葉ハ葉形、牡丹ハ花狀ニ基ク、不亡草ハ此草一度ビ種ウレバ年々子生シテ永ク絕滅セザルヲ以テ斯ク云フ。

第 1805 圖

すべりひゆ科



ぬまはこべ

一名　もんちさう

Montia fontana *L.*

var. lamprosperma *Ledeb.*

(＝**M. lamprosperma** *Cham.*)

我邦中部幷ニ北部ノ溪流側或ハ濕潤地ニ生ズル孱弱ナル淡綠色ノ一年生小草本。全草稍長ニシテ匍伏シ節間比較的長シ。莖ハ叢生シ纖長ニシテ分枝ス。葉ハ對生シ、箆形、長サ1cm許ニシテ鈍頭鋭尖底、無毛ニシテ質柔軟ナリ。夏日梢部ニ小形ノ聚繖花序ヲ成シテ細小白花ヲ着ク。花ニハ細梗アリ。萼ハ二片アリテ殆ド圓形ヲ呈シ宿存ス。花瓣ハ五片ニシテ萼片ヨリ長ク、就中雄蕊三箇ト對生セル者ハ稍小形ナリ。子房ハ圓クシテ上位、花柱ハ短クシテ三箇アリ柱頭ハ點狀ヲ呈ス。蒴果ハ小球形ニシテ三裂シ、中ニ數顆ノ平滑ナル細子ヲ藏ス。和名ハ沼繁縷ノ意ニシテ草狀はこべニ似テ沼地ノ如キ處ニ生ズルヨリ云フ、もんちさうハ其屬名ヲ成セル MONTI 氏ニ基キシ名稱ナリ。

第 1806 圖

すべりひゆ科



はぜらん

Talinum crassifolium *Willd.*

叢シ明治初年頃ニ渡來セシ熱帶亞米利加原產ノ質軟カキ無毛平滑ノ一年生草本ニシテ庭園ニ栽培セラル。莖ハ直立シテ高サ60cm許ニ達シ圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ下部ハ質稍硬シ。葉ハ互生シ、倒卵形ニシテ葉頭稍尖リ底部ハ漸次ニ狹窄シテ葉柄ト成リ、全邊ニシテ長サ5-7cm許、綠色ニシテ肉質ナリ。夏日莖頂ニ多枝ヲ岐チテ大ナル圓錐花序ヲ成シ、多數ノ紅色小花ヲ開キ、花梗ハ纖長ナリ。萼ハ二片アリテ脫落ス。花瓣ハ五片ニシテ萼片ヨリ長シ。雄蕊ハ十餘。花柱ハ三岐ス。蒴果ハ球形ニシテ乾皮質、徑4mm許、三心皮ヨリ成ル。種子ハ碎小ニシテ微細ナル小突起ヲ密布ス。和名はぜ蘭ノはぜハ何ノ意乎、花ノ散亂シテ咲キシヲ或ハ米花（はぜ）ニ擬セシ乎不明ナリ。

まつばぼたん　ほろびんそう
ぬまはこべ　もんちそう
はぜらん

まつばぎく

一名　さぼてんぎく

Mesembryanthemum spectabile *Haw.*

第 1807 圖

つるな科



觀賞花草トシテ叢シ明治初年ニ渡來シ往々盆栽トセラレ又暖地ニ在テハ家外ノ石垣ナドニ能ク繁茂セル南亞弗利加原產ノ常綠多年生植物ニシテ寒ヲ畏ル。莖ハ木質ヲ呈シ下部ハ橫臥スレドモ多數ノ枝ハ上向シテ密ニ叢生シ高サ凡30cmニ及ブ。葉ハ密集シテ綠色ヲ呈シ、對生シテ底部ハ多少聯合シ、線形ニシテ多肉三稜形ヲ成シ上部狹窄シ葉先ハ鋭頭ヲ成シ、長サ3-6cm許アリ。夏月長花梗ヲ抽キ、頂ニ紅紫色ノ大花ヲ獨在シ、日光ヲ受ケテ開キ頗ル美ニシテ宛モ菊花ノ如シ。花梗ノ中部ニハ對生セル葉狀苞ヲ着ク。萼ハ五深裂シ、裂片不同ナリ。花瓣ハ多數ニシテ線形ヲ呈ス。花心ニ多雄蕊アリテ黃葯ヲ有ス。花柱ハ五箇。蒴果ハ漿質ナリ。本種ヲ M. tenuifolium *L.* トスルハ非ナリ。和名松葉菊ハ葉ヲ松葉ニ擬シ花ヲ菊花ニ擬シ、又仙人掌菊ハ其葉宛モさぼてん類ノ如ケレバ斯ク云フ。

はなづるさう

Aptenia cordifolia *Schwantes.*

(＝**Mesembryanthemum cordifolium** *L. fil.*)

第 1808 圖

つるな科



邦內偶ニ觀賞植物トシテ栽培セラルル南亞弗利加原產ノ常綠多年生草本ニシテ寒氣ヲ畏ル。莖ハ長サ30cm內外、斜臥シテ枝ヲ分ツ。葉ハ對生シテ葉柄ヲ有シ、扁平ニシテ多少肉質ヲ呈シ、心臟狀卵形ニシテ鈍頭ヲ有シ、全邊ニシテ綠色ナリ。夏日頂生或ハ側生セル花梗頂ニ獨在セル紅紫色ノ小花ヲ開ク。萼ハ倒圓錐形ニシテ四裂シ、二裂片ハ大ニ二裂片ハ小ナリ。花瓣ハ短クシテ線形ヲ成シ、多數アリ。多雄蕊。四花柱。此種德川末葉時代ニ始メテ我邦ニ渡來シ當時花戶之レヲはなづるさうト呼べリ、而シテ此和名ヲつるな屬（Tetragonia）ノ一種 T. echinata *Ait.* ニ附スルハ非ニシテ其實物ヲ誤認セルナリ。和名ハ花蔓草ニシテ早クモ本種ニ對シテ命ゼラレシモノナリ、卽チ花アル蔓菜（Tetragonia expansa *Murr.*）ノ意ナリ、然シつるなモ固ヨリ花アレドモ顯著ナラズ。

つるな（番杏）

一名　はまぢしゃ

Tetragonia expansa *Murr.*

第 1809 圖

つるな科



海濱ノ砂地ニ自生スルモ時ニ又圃中ニ栽培セラルル多年生草本ナリ。全體多肉質ニシテ毛ナク、表皮細胞粒狀ニ突起ス。莖ハ簇ニ分枝シ下部偃臥シテ上部ハ傾上シ、綠色ニシテ長サ60cmニ達シ、長ク成長スル者ハ稍蔓樣ヲ呈ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、三角狀卵形或ハ菱狀卵形ニシテ鈍頭ヲ有シ全邊ニシテ質厚軟、長サ概ネ3-6cm許ナリ。春ヨリ秋ニ亙リ殆ド年中葉腋ニ一二ノ黃花ヲ開ク。花ハ極メテ短キ梗ヲ具フルモ殆ド無梗ニシテ淡綠色ヲ呈ス。萼ハ略ボ上位ニシテ四-五裂シ、裂片ハ廣卵形ヲ成シ、內面黃色ナリ。花瓣ヲ缺ク。雄蕊ハ黃色ニシテ九乃至十六。子房ハ下位ニシテ短倒卵形ヲ呈シ、花柱ハ四-六岐ス。核果ハ短倒卵形ニシテ肩邊ニ四-五箇ノ突起ヲ有シ頂ニ宿存萼ヲ冠シ、果皮粗鬆ニシテ堅硬ナル核ヲ包ミ、核中ニ數種子閉在ス。往々葉ヲ採テ食用トス、又民間藥ニ使用ス。和名ハ蔓菜ニシテ其莖蔓ノ如ク其葉ハ菜トナスベキニヨリ此名アリ、濱萵苣ハ海濱ニ生ジちしゃノ如ク葉ヲ食用ニスルヨリ斯ク云フ。漢名　蕃菜（誤用）

まつばぎく　さぼてんぎく
はなづるそう
つるな　はまぢしゃ

第1810圖



つるな科

ざくろさう (粟米草)

Mollugo stricta *L.*

路傍・廢園等ニ普通ナル一年生小草本ニシテ全體無毛ナリ。莖ハ細クシテ稜アリ、通常褐綠色ヲ呈シ高サ10-20cm許、株本ヨリ分岐シテ枝ヲ分チ、枝ハ撒開ス。葉ハ大小不同ニシテ基部ニ錐形ノ細微托葉ヲ具ヘ、根葉ハ三五片輪樣ニ出デ倒卵形或ハ長楕圓形、莖葉ハ披針形或ハ線狀披針形ニシテ兩端尖リ、全邊ニシテ長サ1-3cm許アリ。夏秋ノ間、岐繖花序ヲ成シテ多數ノ黃褐色細花ヲ綴ル。花梗ハ絲狀ナリ。苞ハ微小ニシテ膜質。萼ハ五片、長楕圓形ニシテ凹ミ、長サ2mm以內。花瓣無シ。雄蕋ハ三乃至五。子房ハ上位ニシテ短キ三花柱アリ。蒴果ハ楕圓形ニシテ宿存萼ヨリ微ニ長ク熟スレバ三殼片ニ開裂シ一缺アル多數ノ圓狀腎臟形種子ヲ容ル。和名石榴草ハ其葉狀ざくろ葉ニ類スレバ斯ク云フ。

第1811圖



やまごばう科

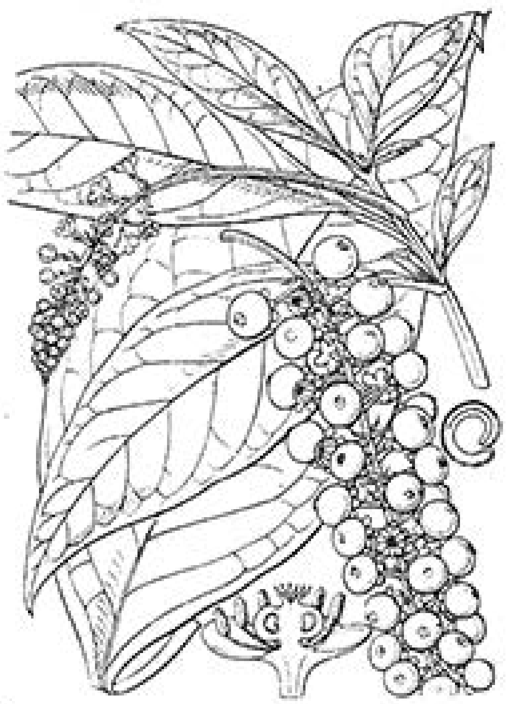
やまごばう (商陸)

Phytolacca esculenta *Van Houtt.*

(＝Ph. acinosa *Roxb.* var. esculenta *Maxim.*; Ph. Kaempferi *A. Gray*; Ph. acinosa *Roxb.* var. Kaempferi *Makino.*)

通常人家ニ栽植セラレ偶ニ野生狀態ヲ呈セル多年生ノ大形草本ニシテ全體ニ毛無シ。根ハ肥大ニシテ塊ヲ成シ地中ニ入ル。莖ハ粗大ナル圓柱形ニシテ直立分枝シ、肉質ニシテ綠色ヲ呈シ、高サ1.3m許ニ達ス。葉ハ大ニシテ互生シ、葉柄ヲ有シテ卵形乃至楕圓形ヲ呈シ兩端短ク尖リ全邊ニシテ長サ10-20cm許、質軟ナリ。夏秋ノ間枝上ニ花莖ヲ側出シ、直立スルコト15cm內外、短柄アル總狀花序ヲ成シテ密ニ多數ノ有梗小白花ヲ綴ル。萼ハ五片、卵形ニシテ圓頭。花瓣無シ。雄蕋ハ八ニシテ葯ハ淡紅色。子房ハ八アリテ相接シテ輪列シ各外反セル一花柱ト一卵子トヲ有ス。果穗ハ直立シ、漿果ハ宿存萼ヲ伴ヒ熟スレバ黑紫色ヲ呈シ、分立セル八分果相接シテ輪列シ紫色汁ヲ含ミ黑色ノ一種子ヲ有ス。元來有毒植物ナリト雖ドモ根ハ藥用ニ供セラレ葉ハ之レヲ煮食シ得ベシ。和名ハ山牛蒡ノ意ニシテごばうハ其根形ニ由テ名ケシナリ。一種まるみのやまごばう(Ph. japonica *Makino*)アリ、花淡紅色ニシテ果實球形ナリ、山中ニ自生シ敢テ人家ニ無シ。

第1812圖



やまごばう科

やうしゅやまごばう

Phytolacca americana *L.*

(＝Ph. decandra *L.*)

明治初年ニ我邦ニ入リ今ハ處々ニ野生ノ狀態ト成レル北米原產ノ大形多年生草本ナリ。根ハ肥大ニシテ肉質ヲ呈ス。莖ハ直立シテ高サ1-2m許、粗大ナル圓柱形ヲ成シ平滑無毛ニシテ上部ニ四方ニ擴ガル枝ヲ分チ、通常紅紫色ニ染ム。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵狀長楕圓形或ハ長楕圓狀披針形ニシテ兩端漸次ニ尖リ、全邊ナリ。夏秋ノ候、下ニ柄ヲ有スル總狀花序ヲ成シテ寧ロ疎ニ紅暈アル白色ノ有梗小花ヲ着ク。五萼片。花瓣無シ。十雄蕋。十花柱アリ。果穗ハ下垂シ、宿存萼ヲ伴ヘル球形ノ漿果ヲ綴リ紅紫汁ヲ含ミ黑色ノ一種子アリ。果汁ヲ用キテ不良ノ市人ハ葡萄酒ニ色ヲ着クルコトアリ、又此汁ヲ以テ一時的ノいんくヲ作リ得ベシ、故ニいんくべりーノ俗名アリ。和名ハ洋種山牛蒡ノ意ナリ。

ざくろそう
やまごぼう
あめりかやまごぼう　ようしゅやまごぼう

やまとぐさ

Cynocrambe japonica *Makino.*

(＝Thelygonum japonicum *Okubo et Makino.*)

山中樹下ニ生ズル多年生草本。高サ15cm內外。地下莖ハ短小ニシテ鬚根ヲ出ス。莖ハ直立シテ梢ニ花アリ、花後ハ下部ノ側枝伸長シテ地ヲ匍ヒ其先端ニ新苗ヲ形成ス。葉ハ對生シ、柄アリテ膜質ノ葉間托葉ヲ具フ、卵圓形ニシテ全邊、微毛アリ、花下ノ者ハ互生シ狹卵形ニシテ葉狀ノ苞ト成ル。四、五月、淡綠色風媒ノ單性花ヲ開ク。雄花ハ每節ニ一乃至二箇アリテ苞ニ對生シ殆ド無柄、蕾ハ短圓柱形ニシテ開ケバ反卷スル三萼片ヨリ成ル、雄蕋ハ多數ニシテ下垂シ、花絲ハ纖毛狀、葯ハ線形ナリ。雌花ハ細小、無柄ニシテ苞腋又ハ葉腋ニ出デ、下部ハ扁平ニシテ子房樣ヲ成シ、綠色ニシテ微毛アリ、上部ハ偏シテ其側面ニ出デ鐘狀ヲ呈シ、花中ヨリ一ノ大花柱出デテ橫ニ傾ク。瘦果ハ宿存セル萼筒ニ包マル。莖葉ノ狀并ニ其臭、あかね科ノはしかぐさニ酷似ス、奇ト謂フベシ。和名大和草ハ日本草即チ倭草ノ意ニシテ畿內ノ大和トハ關係無シ。

第1813圖



やまとぐさ科

おしろいばな (紫茉莉)

一名　ゆふげしやう

Mirabilis Jalapa *L.*

舊ク我邦ニ渡來セル南米原產ノ多年生草本ニシテ通常花草トシテ人家ニ培養スト雖モ又往々海邊地ニ野生狀態ヲ成スヲ見ル。根ハ肥厚シ皮色黑シ。莖ハ綠色ヲ呈シ粗大ニシテ繁ク分枝シ、高サ1mニ達シ、節部膨大シ、無毛又ハ微毛アリ。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、卵形又ハ廣卵形ニシテ鋭頭、底部圓形又ハ稍心臟形ヲ呈シ、長サ3-10cm、無毛又ハ邊緣ニ微毛アリ。夏ヨリ秋ニ亙リ、莖上ニ短縮セル聚繖花序ヲ成シテ紅色・黃色・白色・絞リ等ノ花ヲ夕刻ニ開キ香氣アリ、花下ニ五深裂セル綠色ノ萼狀苞ヲ有ス。花瓣狀ヲ呈セル合片萼ハ高脚盆形ニシテ筒部ハ細長、舷部ハ先端淺ク五裂ス。五雄蕋アリテ花喉上ニ出デ花絲ノ基部ハ花盤樣ヲ成ス。長キ一花柱花底ノ子房ヨリ出デテ花外ニ超出ス。果實ハ圓形ヲ成シテ遺存セル硬キ萼筒ノ基部之レヲ包ミ其表面皺縮シ、初メ綠色後チ黑色ヲ呈シテ落ツ。種子ハ略ボ球形ニシテ薄キ白色種皮ヲ有シ其胚乳ハ白粉質ヲ成ス。和名御白粉花ハ其白粉質ノ胚乳ヲおしろいニ擬シテ斯ク云フ、夕化粧ハ其美花夕刻ニ發クヨリ云フ。

第1814圖



おしろいばな科

せんにちこう (千日紅)

一名　せんにちさう

Gomphrena globosa *L.*

舊ク渡來シ今普ク人家ノ庭園ニ培養セル花草ニシテ元來舊世界熱帶地方原產ノ一年生草本ナリ。全體粗毛ヲ布キ、莖ハ直立シテ分枝シ節高ク、高サ40cm內外。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、長楕圓形或ハ倒卵狀長楕圓形ニシテ鋭頭鋭底全邊、長サ3-10cm許。夏秋ニ亙リテ莖梢ニ長キ花莖ヲ抽キ、頂ニ一二箇ノ球狀頭花ヲ着ケ其下ニハ卵圓形葉狀ノ二苞ヲ具フ。頭花ハ有色有翅ノ二小苞ニ包マレタル多數ノ小花ヨリ成リ、小苞ハ普通紅色ナレドモ又稀ニ淡紅色或ハ白色ノ者アリ。萼ハ五片、線狀披針形ニシテ尖リ、小苞ヨリ短ク、軟毛ヲ密布ス。雄蕋五箇ハ癒合シテ筒狀ヲ成シ其頂ノ內面ニ五葯アリテ微ニ上ニ超出ス。子房ハ倒卵形、一花柱アリテ柱頭兩岐ス。種子ハ碁石形ニシテ胞果內ニ只一箇アリ。和名千日紅モ亦千日草モ其花久シキヲ經テ依然損セズ殘存スルヨリ云フ。一變種ニ數頭花團集スル者アリ之レヲやつがしらせんにちこう (var. glomerata *Makino*) ト云フ。

第1815圖



ひゆ科

やまとぐさ
おしろいばな　ゆうげしょう
せんにちこう　せんにちそう

→ さくいん

第1816圖



ひゆ科

もやうびゆ

Telanthera Bettzickiana *Regel.*

明治年間ニ渡來セル南米ぶらじる原產ノ一年生草本ニシテ今ハ花壇裝飾用ノ觀賞品トシテ諸處ノ庭園ニ愛植セラル。莖高サ20cm內外、伏毛ヲ有シ、多クノ枝ヲ分チテ密簇シ其節稍膨脹ス。葉ハ小ニシテ對生シ、箆形ニシテ尖リ、下ハ漸次ニ長キ葉柄ト成ル、全邊ニシテ葉色淡黃ヨリ赤色ニ至ルマデ多樣ノ變化アリテ美觀ヲ呈セリ。夏秋ノ候葉腋ニ白色ノ小花聚リ着キ、五萼片アリテ花瓣無シ。雄蕊ハ花絲聯合シテ長キ筒ヲ成シ、五葯ト五假雄蕊體トヲ有ス。胞果ハ一種子ヲ有シ、開裂セズ。園藝家ハ時ニ之レヲあきらんてすト稱スレドモ非ナリ。和名模樣莧ハ其種々ノ色ヲ呈セル葉ニ基キテ命名セルモノナリ、莧ハ此類ひゆト同科タルノ緣アルヲ以テ名ケシナリ。

第1817圖



ひゆ科

つるのげいとう（滿天星）

一名　ほしのげいとう

Alternanthera sessilis *R. Br.*

廣ク熱帶地方ニ分布シ、琉球・臺灣等ニハ自生シ、今內地ニ在テハ時ニ野生ノ狀態ヲ呈スルコトアル一年生草本ニシテ質軟ナリ。莖ハ瘦長ナル圓柱形ニシテ疎ニ分枝シ地上ニ橫臥シテ長サ40cm 許ニ達シ、上部ニハ二列ヲ成シテ毛茸ヲ有ス。葉ハ對生シ、略ボ無柄、長楕圓形或ハ倒披針形ニシテ鈍頭、底部狹窄シ全邊ニシテ長サ2–5cm許。夏秋ノ候葉腋ニ略ボ球狀ヲ成セル數箇ノ頭狀花序ヲ着ケ、白色ノ小花ヲ攢簇ス。小苞ハ小形。萼ハ五片ニシテ小苞ニ比スレバ二、三倍長、卵狀披針形ニシテ鋭頭ナリ。三雄蕊アリテ花絲ハ短ク、葯ハ卵形。假雄蕊三箇アリ。胞果ハ倒心形ニシテ稍扁平ナリ。和名ハ蔓野鷄頭ノ意ニシテのげいとうト同科タルノ緣アリ且其莖長ク蔓狀ニ引クヲ以テ斯ク云フ、星野鷄頭ハ其花相集リテ小頭狀ヲ成シ莖上ニ點在スルヨリ之レヲ天ノ星ニ擬シテ名ケシナリ。

第1818圖



ひゆ科

ゐのこづち（牛膝）

古名　ふしだか・こまのひざ

Achyranthes japonica *Nakai.*

（＝A. bidentata *Blume*
var. japonica *Miq.*）

山野路傍到ル處ニ普通ナル多年生草本。根ハ粗ナル鬚狀ヲ成ス。莖ハ粗大方形ニシテ濶ク高サ90cmニ達シ、對生セル枝ヲ分テ節高シ。葉ハ對生シ有柄、楕圓形ニシテ鋭尖頭楔狀底、毛ヲ散生シ、長サ5–15cm許。夏秋ノ間莖頂並ニ葉腋ニ細長ナル花軸ヲ出シ、穗狀花序ヲ成シテ綠色ノ小花ヲ着ケ本ヨリ末ニ開キ上リ、花後ハ花體漸次ニ反曲ス。花下ニ三片ノ苞アリテ先端刺狀ヲ呈シ、其二片ハ基部ニ膜質廣卵形ノ突起ヲ具フ。萼ハ五片ニシテ大小不同、披針形ニシテ長サ4–5mm許、外側ノ者ハ先頭鋭ク尖ル。五雄蕊アリテ花絲ノ基部合體シ、花絲間ニ短キ突起ヲ有ス。一雌蕊アリテ楕圓形子房ノ頂ニ一花柱アリ。胞果ハ長楕圓形ニシテ閉合セル宿存萼中ニ在リ、長楕圓形ニシテ花柱遺在シ、中ニ一種子アリ。果時ノ花體ハ容易ニ花軸ヲ離レテ能ク衣服等ニ附着シ易キ特徵アリ。根ヲ牛膝根ト稱シテ藥用トス。其支那產品ハ或ハ多分別種乎。和名ハ蓋シ豕槌ノ意ニシテ多分其節高キ莖ヲゐのこノ脚ノ膝頭ニ擬シテ斯ク謂ヒシナラン乎、古名駒の膝ノ名參照スベシ。

やなぎゐのこづち

Achyranthes longifolia *Makino.*

通常山陰ノ林側若クハ林下ニ生ズル多年生草本ニシテ根ハ肥厚セリ。莖ハ直立シ高サ 90cm許ニ達シ、對生シテ張出撒開セル長枝椏ヲ分チ、綠色ニシテ四稜ヲ成シ節頗ル高シ。葉ハ對生シテ葉柄ヲ有シ、披針形又ハ廣披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ狹底全邊ニシテ毛ヲ散生シ、葉質厚カラズ稍軟カニシテ葉面滑澤ナリ。夏秋ノ候莖頂並ニ葉腋ニ細長ナル花軸ヲ出シ、瘦長ナル穗狀花序ヲ成シテ綠色ノ小花ヲ多數ニ着ケ本ヨリ末ニ開キ上ボリ、花後ハ花體漸次ニ下曲スル殊態アリ。花下ニ三片ノ苞アリテ刺狀ニ尖リ、其二片ハ卵形ヲ成セル他ノ一片ヨリ長クシテ基部ノ一側ニ擴張セル耳片アリ。萼ハ五片、廣鍼形ニシテ尖ル。五雄蕊アリテ萼ヨリ短ク、花絲ノ基部ハ相合シテ杯形ヲ呈ス。一雌蕊アリテ子房ハ倒卵狀球形ヲ成シ一花柱アリ。胞果ハ閉合セル宿存萼ノ中ニ在リテ楕圓形ヲ成シ一種子ヲ藏ス。和名ハ柳牛膝ノ意ニシテ其葉柳葉狀ヲ呈スルヨリ云フ。

第1819圖



ひゆ科

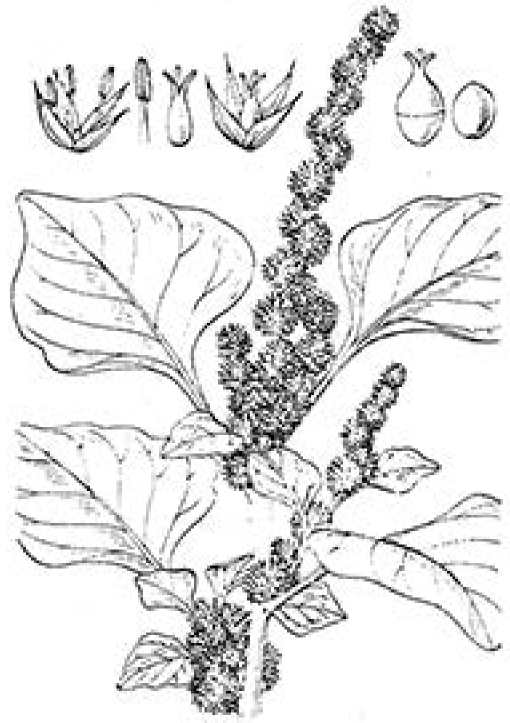
ひ　ゆ（莧）

一名　ひゃう・ひゃうな

Amaranthus inamoenus *Willd.*

舊ク我邦ニ入リシ暖地方面ノ原產ノ一年生草本ニシテ圃地ニ培養セラル。莖ハ直立シテ疎ニ分枝シ綠色ニシテ高サ1.7m許ニ及ブ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、菱狀卵形ニシテ鈍頭微凹端ヲ成シ底部ハ廣楔形ヲ呈シ全邊ナリ。葉ハ綠色ナルヲ普通品トシ又紅色品（あかびゆ）・暗紫品（むらさきびゆ）・紫斑品（はなびゆ）アリ。夏秋ノ時節、莖頂並ニ葉腋ニ綠色ノ細花ヲ攢簇シテ略ボ球狀ヲ呈シ莖頂ノ者ハ之レヲ以テ穗ヲ成スニ至ル。苞ハ先端芒狀ヲ成シ、萼片ト稍同長ナリ。萼三片、披針形ニシテ膜質、先端芒狀ヲ成ス。三雄蕊。一雌蕊。蓋果ハ楕圓形ニシテ宿存セル萼片ヨリ短ク、膜質ニシテ橫ニ開裂シ上半帽狀ニ脫落シ、中ニ一種子ヲ入ル。種子ハ黑褐色ニシテ滑澤ナリ。葉ヲ採テ蔬トナシ食フ。和名ひゆハ冷ユル義ニテ此莧ノ性寒ナレバ云フト謂ヘリ、是レ果シテ眞乎未詳ナリ。

第1820圖



ひゆ科

いぬびゆ（野莧）

Amaranthus Blitum *L.*

（＝Euxolus Blitum *Grenier.*）

圃地・路傍等ニ普通ナル一年生草本ニシテ全草柔軟ナリ。莖ハ高サ30cm內外、概ネ基部ヨリ分枝シテ斜上シ、枝ハ直立シ無毛ナリ、綠色ニシテ往々褐紫色ヲ帶ブ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、菱狀卵形ニシテ先端凹頭底部楔形ヲ成シ、長サ1–5cm許アリ。夏秋ノ候、梢上並ニ葉腋ニ多數ノ綠色細花ヲ攢簇シ、莖頂ノ者ハ通常一ノ花穗ヲ形成ス。苞ハ卵形鋭頭ニシテ膜質、萼ヨリ短シ。萼ハ三片、長楕圓形或ハ箆形ヲ成シ、長サ1.5mm許。三雄蕊。一雌蕊。胞果ハ菱狀楕圓形ヲ呈シ、宿存セル萼ヨリ長ク其下半部ニ皺ヲ有シ橫ニ開裂セズ、內ニ略ボ球形ノ一種子ヲ藏ス。元來雜草ナレドモ其葉ヲ食用ト成ス處アリ。和名ハ犬莧ノ意ナリ、食菜ノ莧ニ類シテ野生シ通常人間ノ用ヲ爲サヌ雜草ユヱ斯ク云フ。

第1821圖



ひゆ科

もようびゆ
つるのげいとう　ほしのげいとう
いのこづち　ふしだか　こまのひざ

やなぎいのこづち
ひゆ　ひょう　ひょうな
いぬびゆ

第1822圖

ひゆ科



あをびゆ

Amaranthus retroflexus *L.*

明治年間ニ外來シ今ハ隨處ニ歸化植物ト成リテ生ズル高サ2m内外ノ大形一年生草本。全株短毛ヲ布ク。莖ハ高ク直立シ硬直粗大ニシテ稜角ヲ有シ、枝條多ク出デ秋ニ至レバ往々紅染スル者アリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ菱狀長卵形或ハ卵狀長楕圓形ニシテ長サ5-12cm許、全邊鈍頭廣楔底ヲ成シ、平坦ナレドモ主脈ノミ上面ニ於テ陷凹セリ。晩夏初秋ノ候枝端葉腋ニ綠色ノ密集セル穗狀花序ヲ出ダシ、頂部ニテハ穗様ノ圓錐花序ト成ル。花ノ外側ニハ芒様ノ鋭尖頭披針形綠色ノ苞アリテ花ヨリ高ク尖リ、萼片ノ二倍長ナリ。雌雄異花。五萼片尖リテ綠色ヲ呈シ、花瓣無シ。五雄蕋。上位子房ハ短大ニシテ柱頭ハ三裂ス。蓋果ハ宿存萼ヲ伴ヒ横裂シテ帽狀ノ上半脱離シ黑色れんず形ノ細子ヲ入ル。本種ハ元來熱帶亞米利加ノ原産ナリト云フ。嫩葉ハ食シ得ベシ。和名ハ青莧ナリ蓋シ其俗稱 Green Amaranth ヲ譯シテ和名ト爲セシナラン。

第1823圖

ひゆ科



はげいとう (鴈來紅)

Amaranthus tricolor *L.*

(=A. gangeticus *L.*; A. melancholicus *L.*)

舊ク我邦ニ渡來シ觀賞植物トシテ庭園ニ栽植スル熱帶亞細亞原産ノ一年生草本ナリ。莖ハ直立シテ頗ル粗大、高サ凡1.5mニ達シ圓柱形淡綠色ニシテ無毛ナリ。葉ハ其數多ク相接近シテ莖ヲ通ジテ互生シ、長葉柄ヲ有シテ開出ス、葉形ハ種々ニシテ菱狀卵形・長楕圓狀披針形乃至線形(近來渡來)ヲ呈シ、槪ネ鈍尖頭ヲ成シ、底部狹窄シ全邊ニシテ紅色・黃色等ノ斑ヲ有シ甚ダ華麗ナリ。夏秋ノ間、葉腋竝ニ梢上ニ淡綠色又ハ淡紅色ノ細花ヲ密簇ス。苞ハ萼ト略ボ同形同大ニシテ先端芒狀ヲ成ス。萼ハ三片、卵狀披針形ニシテ先端芒狀ニ尖リ、長サ3mm許。三雄蕋。一雌蕋。蓋果ハ卵狀楕圓形ニシテ宿存セル萼ヨリ短ク、先端ニ二、三ノ突起ヲ有シ、横斷シテ開裂シ帽狀ノ上半ハ脱離ス、内ニ一種子ヲ入ル。和名ハ葉鷄頭ノ意、本品けいとうニ類シテ其葉殊ニ美觀ナルヲ以テ斯ク云フ。

第1824圖

ひゆ科



ひもげいとう (老鎗穀?)

一名　せんにんこく

Amaranthus caudatus *L.*

今ヨリ凡百餘年以前ニ我邦ニ渡來シ庭園ニ栽植セラルル熱帶地方原産ノ一年生觀賞草本ナリ。莖ハ粗大ニシテ直立シ高サ90cm許ニ及ビ、微稜ヲ有シ、紅色ヲ帶ビ、上部ニ微毛アリ。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、菱狀卵形乃至菱狀披針形ニシテ先端稍尖リ底部楔形ヲ成ス。夏秋ノ間、莖頂竝ニ上部葉腋ヨリ長ク下垂セル花序ヲ成シ、紅色時ニ白色ノ細花ヲ密着ス。苞ハ卵形ニシテ先端長芒ヲ有シ、萼ヨリ稍長シ。萼ハ五片、長楕圓形ニシテ鋭尖頭、長サ2mm許。五雄蕋。一雌蕋。蓋果ハ楕圓形ニシテ宿存セル萼ヨリ長ク、先端ニ短キ三突起ヲ有シ、横斷開裂ヲ成シ帽狀ヲ呈セル上半ハ脱落ス。種子ハ白色扁圓ニシテ周邊紅色ヲ呈シ、食用トスベシ。和名ハ紐鷄頭ノ意ニシテ其花穗ノ狀ニ基キシ稱ナリ、仙人穀ハ仙人ノ食スル穀實ノ意ナリ。

あおげいとう　あおびゆ
はげいとう
ひもげいとう　せんにんこく

けいとう (鷄冠)

Celosia cristata *L.*

舊ク我邦ニ入リ觀賞花草トシテ普ク庭園ニ栽培セラルル一年生草本ニシテ蓋シ亞細亞熱帶地ノ原産ナラント謂フ。莖ハ直立シ高サ90cm許ニ達シ、硬直ニシテ毛ナク往々紅色ニ染ム。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、卵形或ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭、底部通常短ク狹窄シ、長サ5-10cm許。通常其花軸帶化シテ上緣部顯著ナル鷄冠狀ヲ呈シテ小鱗片多ク、其下部兩面ニハ無數ノ細花ヲ密ニ布生ス。夏秋ノ候開花シ、赤・紅・黃・白等種々ノ色アリ美麗ナリ。萼ハ五片、廣披針形ニシテ鋭尖頭、長サ5mm内外。五雄蕋アリテ萼ヨリ短ク、花絲ノ基部ハ合體ス。一雌蕋ニシテ子房ニハ長花柱アリ。蓋果ハ卵形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ横斷開裂ヲ成シ帽狀ノ上半ニハ細長ナル一花柱ヲ遺存シ、内ニ三乃至五箇ノ光澤アル黑色ノ種子ヲ藏ス。和名ハ鷄頭ノ意ニシテ其花頭ヲ鷄冠ヲ有スル牡鷄ノ頭ニ擬セシ名ナリ。種中ニちゃぼげいとう・やりげいとう・みだれげいとう・さきわけげいとう等數異品アリ。

第1825圖

ひゆ科



のげいとう (青葙)

Celosia argentea *L.*

暖地ニ自生シ又時ニ栽植セラルル一年生草本ナリ。莖ハ直立シ高サ80cm内外、圓柱形ニシテ綠條ヲ印シ無毛ナリ。葉ハ互生シ葉柄ヲ有シ、披針形或ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ全邊ニシテ質軟カナリ。夏秋ノ候、梢上長枝端ニ太キ穗狀花序ヲ成シ、多數ノ淡紅色小花ヲ密着ス。苞ハ萼ヨリ遙ニ短シ。萼ハ五片、長楕圓形ニシテ鋭尖頭、長サ8mm内外、乾皮質ニシテ花後白色ヲ呈ス。五雄蕋アリテ萼ヨリ短ク、花絲ハ其下部相聯合ス。一雌蕋ニシテ子房ハ直立セル長花柱ヲ有ス。蓋果ハ卵形ニシテ宿存セル萼ヨリ短ク、横斷開裂ヲ成シ、頂ニ一ノ長花柱ヲ遺存セル帽狀ノ上半部ハ脱落シ、内ニ數箇ノ種子ヲ容ル。人或ハ之レヲけいとうノ原種ト考定スト雖モ否ラザルノ證アリト謂フ。和名ハ野鷄頭ニシテ野生ノけいとうノ意ナリ。

第1826圖

ひゆ科



をかひじき

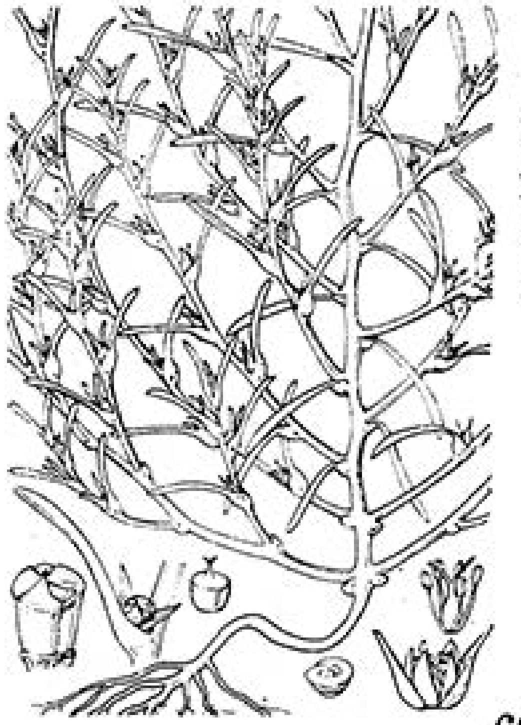
一名　みるな

Salsola Komarovi *Iljin.*

我邦諸州ノ海濱砂地ニ自生スル綠色ノ一年生草本ナリ。莖ハ通常斜臥シテ擴ガリ、下部ヨリ多クノ枝ヲ分チ、長サ10-40cm許、初メ柔脆ナレドモ老ユレバ硬强ナル質ト成ル。葉ハ肉質ニシテ互生シ、痩線狀圓柱形ヲ成シ、葉端ハ尖リテ小刺ヲ成シ、後チ漸次ニ强硬ト成リ、長サ1-3cm許アリ。夏ニ至テ葉腋ニ淡綠色無梗ノ一小花ヲ開ク。花下ヲ擁スル二片ノ小苞ハ卵狀鍼形ヲ呈シ先端小刺ヲ成シ老ユレバ强剛ト成ル。萼ハ五片、狹披針形ニシテ尖リ質薄シ。五雄蕋アリテ萼ヨリ短ク葯ハ黑色ナリ。一雌蕋ニシテ卵形子房頂ノ短花柱ハ深ク兩岐ス。胞果ハ上端角度ヲ成シテ内屈セル軟骨質ノ宿存萼ニ包マレ短倒卵形ニシテ上部截形ヲ呈シ宿存セル花柱ヲ伴フ、一種子アリテ胚ハ螺回ス。嫩葉ヲ採リ茹デテ食用ニ供シ得ベシ、陸ひじきノ和名之レニ因テ起レリ、水松菜モ亦其綠葉みるニ似タル故云フ。

第1827圖

あかざ科



けいとう
のげいとう
おかひじき　みるな

第 1828 圖



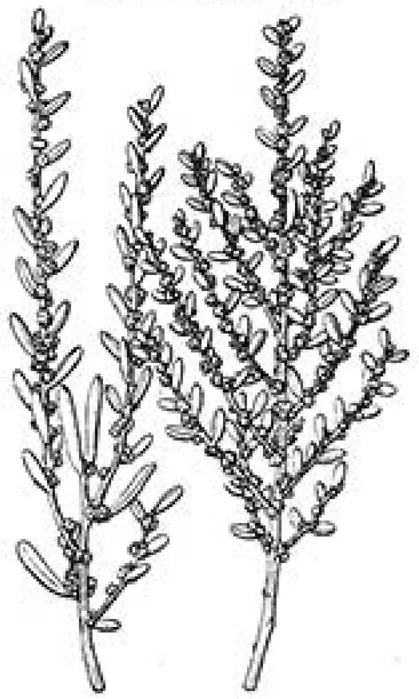
あかざ科

まつな (鹻蓬?)

Suaeda asparagoides *Makino.*
(=Salsola asparagoides *Miq.*; Schoberia maritima *C. A. Mey.* var. asparagoides *Franch. et Sav.*)

暖地ノ海邊砂地ニ生ズト雖モ又時ニ圃中ニ栽培セラルル綠色無毛ノ一年生草本ナリ。莖ハ直立シテ分枝シ、圓柱形ヲ呈シ能ク成長セシ者ハ頗ル大形ト成ル、高サ凡1mニ及ビ枝ハ細長ニシテ斜出或ハ開出ス。葉ハ多數ニシテ密ニ互生シ、痩線形ニシテ長サ 1-3cm内外、其色鮮綠其觀頗ル美ナリ。夏秋ノ間、上部ニ穗ヲ成シテ多數ノ綠色小花ヲ着ク。花ハ短梗ヲ有シ、單生或ハ双生シ、花下ノ三苞ハ膜質ニシテ微小ナリ。萼ハ五深裂シ、裂片ハ長卵形ナリ。五雄蕋アリテ萼ヨリ長シ。卵圓形子房ノ頂ニ二花柱アリ。胞果ハ略ボ球狀卵形ニシテ宿存萼ヲ伴ヒ萼背ハ稜脊ヲ成ス。種子ハ黑色ニシテ碁石狀ヲ成シ螺回セル胚ヲ有ス。嫩葉ヲ採リ茹デテ食用ニ供ス。和名ハ松菜ノ意ニシテ其葉狀ニ基キテ斯ク云フ。

第 1829 圖



あかざ科

みるまつな

一名　しちめんさう・さんごじゅまつな

Suaeda japonica *Makino.*

九州北部ノ海邊ニ多量生育スル無毛ノ一年生草本。莖ハ直立シテ上部ニ分枝シ、高サ 15-50cm許、下部硬質ヲ呈シ、枝ハ細長ナリ。多數ノ葉ヲ簇生ス。葉ハ無柄ニシテ互生シ、線形或ハ線狀長橢圓形ニシテ通常棍棒狀長橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形ノ者ヲ交ヘ、鈍頭ニシテ全邊、平滑、多肉肥厚、長サ5-30mmアリ。初メ綠色ナレドモ後紫色ニ變ジテ美ナリ。秋日、雌花ヲ交フル二乃至十箇ノ小形花ヲ密ニ葉腋ニ集メ着ケ、綠色ニシテ後チ紫色ト成ル。萼ハ五深裂シ裂片ハ圓卵形。五雄蕋ハ萼外ニ出デズ。一雌蕋アリテ子房頂ニ一短花柱アリ上部二岐セル柱頭ヲ成ス。果實ハ胞果ニシテ肉質ノ宿存セル萼ニ包マレ碁石形ノ一種子ヲ容レ胚ハ螺回ス。和名ハ水松松菜ノ意ニシテ其みるニ類セル葉ニ基キ斯ク云フ、しちめんさうハ蓋シ七面草ノ意ニシテ此草初メ綠色後チ漸次ニ紫色ニ變ズルヨリ宛モ七面鳥ノ面色ヲ變ズルガ如ケレバ斯ク謂ヒシナラン、珊瑚樹松菜ハ其紫色ニ變ゼル葉ニ由テノ名ナリ。

第 1830 圖



あかざ科

あっけしさう

一名　やちさんご・はままつ

Salicornia herbacea *L.*

鹹水ノ來往スル砂地ニ生ズル無葉ノ一年生草本ナリ。高サ 15-30cm許。主莖ハ通常直立シ對生セル多數ノ枝椏ヲ分ツ。莖體ハ深綠色ニシテ多肉ノ圓柱形ヲ成シ、多數ノ節アリ、之レヲ味フニ鹹シ。節間ノ兩側ニハ凹處アリテ中ニ三小花ヲ容レ、萼ハ連合シ、口部狹ク扼セラレ、一、二ノ雄蕋。卵形ノ一子房上ニ短キ二花柱アリ。胞果ハ膨腫セル萼內ニ在リ。秋ニ至レバ綠色ノ莖體漸次ニ變ジテ紅赤色ト成リ美觀ヲ呈ス。形態奇拔ノ一草ニシテ我邦ニテハ初メ北海道釧路厚岸ノ牡蠣島ニ見出セラレ乃チあっけしさうノ新和名ヲ生ジ、其後更ニ四國ノ伊豫及ビ讃岐ノ一地點ニ自生セルヲ知ルニ至レリ。谷地珊瑚ハ本種濕洳ノ地ニ生ジ晚秋其莖體赤色ヲ呈スルヨリ斯ク云ヒ、濱松ハ海邊ニ生ジテ其草狀綠松ニ類スレバ云フ。

まつな
しちめんそう　みるまつな　さんごじゅまつな
あっけしそう　やちさんご　はままつ

→ さくいん

ははきぎ (地膚)

一名　にはくさ・ねんどう

Kochia Scoparia *Schrad.*

普通ニ圃中ニ栽培セラルル一年生草本ナレドモ元來ハ外國產ニテ我邦ヘハ往昔支那ヨリ渡來セル者ナリ。莖ハ直立シテ質硬ク初メ綠色ナレドモ老ユレバ枝ト共ニ赤色ヲ呈シ、繁ク分枝シ高サ 1m內外アリ。葉ハ繁クシテ互生シ、披針形又ハ線狀披針形ニシテ兩端尖リ全邊ニシテ三條脈アリ。夏秋ノ候痩長ニシテ上向セル枝上ノ葉腋ニ多數淡綠色ノ無柄小花ヲ着ケテ穗ヲ成シ花下ニ葉狀苞アリ。雄花雌花アリ。萼ハ五裂シ、花後果實ヲ包ミテ宿存增大シ背部ニ不齊ノ缺刻アル翼狀ノ擴張突起ヲ有シテ星狀ヲ呈ス。無花瓣。五雄蕋高ク花外ニ超出シ黃葯ヲ有ス。一雌蕋、子房ハ扁圓ニシテ頂ニ極短ノ一花柱アリ長キ二柱頭ヲ成ス。胞果ハ扁球形ニシテ頂ニ柱頭ヲ遺存シ、中ニ一種子ヲ藏ス。本品ヲ栽培スル目的ハ其枝ヲ連ネテ乾シタル莖ヲ箒ニセンガ爲メナリ、又時ニ其嫩葉幷ニ果實(地膚子)ヲ食用トス。和名ハ箒木ノ意ニシテ箒ニ作レバナリ、庭草ハ庭前ノ地ニ栽ウルニ由ル、ねんどうハ土佐ノ方言ナリ。

第 1831 圖



あかざ科

はうれんさう (菠薐)

Spinacia oleracea *L.*

舊ク我邦ニ入リ今ハ蔬トシテ普ク圃中ニ栽培セラルル質軟カキ無毛ノ一年生又ハ二年生草本ニシテ元來ハ亞細亞西部邊ノ原產ナリ。根ハ其主根直下シ肉質ニシテ淡紅色ヲ呈ス。莖ハ單一或ハ稍分枝シ淡綠色中空ニシテ直立シ高サ 50cm內外アリ。葉ハ苗ニ在テハ叢生シ、莖ニハ互生シテ長葉柄ヲ有シ、下葉ハ長三角形乃至卵形ヲ呈シ鋭頭、基部羽裂シ、上葉ハ披針狀戟形又ハ披針形ヲ成ス。四五月ノ候、無柄多數ノ黃綠色無花瓣ノ細花ヲ着ク。雌雄異株。雄花ハ無葉ノ穗狀花穗或ハ圓錐花穗ヲ成シテ開ク、萼ハ概ネ四片、四雄蕋アリテ花外ニ超出シ淡黃葯ヲ有ス。雌花ハ葉腋ニ三五個集合シ、花下ニ各花萼樣ノ苞ヲ具フ、子房ニ四花柱アリ。胞果ハ兩刺ヲ有スル萼樣苞ノ杯狀體ニ包裹セラレ其狀宛モひしノ實ノ如シ。苗葉ヲ食用トス。和名ハ菠薐草ノ意、はうれんハ菠薐ノ唐音ニシテ菠薐ハ亞細亞西域ノ國名ナリ。

第 1832 圖



あかざ科

はまあかざ

Atriplex tatarica *L.*

我邦中部以北瀕海ノ地ニ生ズル無毛ノ一年生草本ナリ。莖ハ直立シテ 40-60cm許アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、三角狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ下部ハ多少戟形ヲ成シ、邊緣ニ疎齒ヲ有ス、上部ノ者ハ遞次ニ狹小ト成リ遂ニ全邊ト成ル、質稍厚クシテ綠色ヲ呈シ、下面僅ニ白色ヲ帶ブ。秋月枝梢ニ穗ヲ成シテ密ニ淡綠色多數ノ無花瓣雌雄細花ヲ着ク。雄花ハ苞ヲ有セズ、萼ハ五裂シ之レト對生セル五雄蕋アリ。雌花ハ二片ノ苞ヲ有シテ萼片ヲ缺如ス。球形ノ子房ニハ二花柱アリ。雌花ノ苞ハ果時增大シテ宿存シ鋭頭ノ菱狀三角形ヲ成シ質厚ク、中ニ一顆ノ胞果ヲ包ミ、中ニ扁平ナル一種子アリ。和名ハ濱藜ノ意ニシテ海邊ニ生ズルヨリ云フ。

第 1833 圖



あかざ科

ほうきぎ　にわくさ　ねんどう
ほうれんそう
はまあかざ

第 1834 圖

あかざ科



ほそばのはまあかざ

Atriplex Gmelini *C. A. Mey.*

瀕海地ノ砂場ニ生ズル無毛ノ一年生草本ナリ。莖ハ直立シ綠色ニシテ質硬ク多少屈曲シテ分枝シ高サ40–60cm許アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、線狀披針形又ハ線形ニシテ鋭頭、通常全邊ナレドモ時ニ二三ノ疎齒アリ、質厚クシテ綠色ヲ呈シ多少白色ノ粉鱗ヲ布ク。秋時、枝梢ニ穗ヲ成シテ密ニ淡綠色ノ細花ヲ綴リ、雄花ト雌花ト相雜居ス。雄花ハ無苞ニシテ四乃至五片ノ萼アリ、無花瓣、雄蕊ハ四乃至八。雌花ハ二片ノ苞ヲ有シテ無萼、子房ニハ二花柱アリ。雌花ノ苞ハ果時增大シテ宿存シ菱狀三角形ヲ成シ、全邊又ハ微齒アリ、質厚クシテ中ニ一顆ノ胞果ヲ入ル。和名ハ細葉濱藜ニシテ其葉之レヲはまあかざ葉ニ比ブレバ狹瘦ナルヨリ云フ。

第 1835 圖

あかざ科



あかざ (藜)

Chenopodium album *L.* **var. centrorubrum** *Makino.*

往時支那ヨリ渡來シ主トシテ圃中ニ生ズル無毛ノ一年生草本ニシテ、往々一時圃ノ附近ニ於テ野生狀態ヲ呈スル事アルモ其生活年々連續セズ。莖ハ直立シ、大ナル者高サ1.5m許、徑3cm許ニ達シ、綠色條アリ、老ユレバ質硬シ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、菱狀卵形又ハ長三角狀卵形ニシテ鋭頭、楔形底、邊緣ニハ通常波狀齒ヲ具ヘ、質軟カニシテ綠色ヲ呈シ、嫩葉ハ特ニ紅紫色ノ粉狀物ヲ密布シ美ナリ。夏秋ノ候、梢上分枝シ枝上ニ穗ヲ成シテ多數ノ黃綠色細花ヲ密着ス。花ハ無柄ノ兩性ニシテ小苞ヲ缺ク。萼ハ五深裂ス。無花瓣。五雄蕊。扁圓子房頂ニ二花柱アリ。胞果ハ宿存萼ニ擁セラレ扁圓ニシテ胚ハ彎曲ス。嫩葉ハ食スベク、老莖ハ杖ト作スベシ。之レト同種ニシテ野外ノ隨處ニ自生シ其嫩葉赤色ナラザル品アリ、之レヲしろざ一名ぎんざ一名しろあかざト云フ、卽チ Ch. album *L.* ニシテ灰藋ノ漢名ヲ有ス。和名あかざノあかハ赤色ノ意ニシテ其嫩葉ノ赤色ニ基ケルナランモざノ意味ハ解スベカラズ、或ハ赤麻(あかあさ)ノ約ナラントノ說アレドモ信ヲ措キ難シ。

第 1836 圖

あかざ科



こあかざ

Chenopodium ficifolium *Smith.*

原頭・廢地・荒地・路傍等ニ生ズル無毛ノ一年生草本ナリ、而シテ元ト外國渡來ノ品ニシテ今ハ歸化植物ノ一ヲ成セリ。莖ハ高サ30–60cm許アリテ分枝シ綠色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、長楕圓形乃至線形ニシテ通常鈍頭微凸端、底部截形又ハ楔形ヲ成シ、全邊又ハ疎齒アリ、あかざ又ハしろざ葉ニ比スレバ狹瘦ニシテ綠色ヲ呈シ質軟ナリ。晚春ヨリ初夏ニ亙リテ本莖梢幷ニ枝梢ニ花穗ヲ成シテ綠色ノ細花ヲ密簇ス。花ハ無柄ニシテ小苞ヲ有セズ、萼ハ五深裂ス。無花瓣。五雄蕊。子房上ニ二花柱アリ。胞果ハ背面ニ稜アル宿存萼ニ擁セラル。和名ハ小藜ノ意ニシテ本品之レヲあかざニ比スレバ小形ナルヨリ云フ。

ほそばのはまあかざ　ほそばはまあかざ
あかざ
こあかざ

第 1837 圖

あかざ科



かはらあかざ

Chenopodium acuminatum *Willd.* **var. virgatum** *Moq.*

河川中ノ砂上ニ生ズル無毛ノ一年生草本ナリ。莖ハ高サ30–50cm許アリテ直立シ、疎ニ枝ヲ分チ、綠色ニシテ質硬シ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、披針形又ハ長楕圓形ニシテ先端鋭頭、基部楔形底ヲ成シ、全邊ニシテ長サ5cm內外アリ。夏月、枝梢ニ細長ナル花穗ヲ成シテ密ニ多數ノ黃綠色細花ヲ簇着ス。花ハ無柄ニシテ小苞ヲ有セズ。萼ハ五深裂シ、裂片ハ卵形ナリ。五雄蕊。子房上ニ二花柱アリ。胞果ハ扁球形ニシテ宿存セル萼ニ擁セラレ中ニ一種子アリ。和名ハ川原藜ニシテ能ク川原ニ生ズレバ斯ク云フ。

第 1838 圖

あかざ科



まるばあかざ

Chenopodium acuminatum *Willd.* **var. japonicum** *Franch. et Sav.*

諸州ノ海岸砂場ニ生ズル無毛ノ一年生草本。莖ハ平滑ニシテ直立シ或ハ下半部ハ伏臥シテ上半部ハ斜上シ、分枝シテ綠色ヲ呈シ、質硬ク、高サハ30–50cm許アリ。葉ハ互生シテ葉柄アリ、廣楕圓形或ハ卵圓形、多肉質ニシテ兩面平坦、稍粉白色ヲ呈シ、邊緣鋸齒無ク、鋭頭ナレドモ鈍端ヲ有シ、鈍底ナリ。夏日、枝端ニ穗狀花序ヲ成シテ多數綠色ノ細花ヲ密集ス。花ハ無柄。萼ハ五片ニシテ花瓣無シ。雄蕊ハ五個。子房上ニ絲狀ノ二花柱アリ。胞果ハ扁平ニシテ宿存萼ニ擁セラレ、果中ニ細小ナル黑色ノ一種子アリ。本種ハかはらあかざニ類似スレドモ其葉廣キヲ以テ識別スベシ。和名ハ圓葉藜ニシテ其葉形ニ由リ斯ク呼ビシナリ。

第 1839 圖

あかざ科



ありたさう

一名　るうださう

Chenopodium ambrosioides *L.*

往昔國外ヨリ渡來シ或ハ天正年間ニ來ルト云ヒ或ハ寬永ノ初年ニ來ルト云ヘル、元來西印度幷ニめきしこノ原產ニシテ往々人家ニ栽植セラルト雖モ、今日ハ處々ニ野生シ所謂歸化植物ノ一ト成レル一年生草本ニシテ一種ノ烈臭アリ鼻ニ佳ナラズ。莖ハ直立シ、高サ70cmニ達シ多ク分枝シ淡綠色ニシテ綠條アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、長楕圓形或ハ披針形ニシテ兩端尖リ、邊緣鈍齒或ハ波狀疎齒ヲ有スルカ又ハ全邊ニシテ裏面ニ腺點アリ。夏秋ノ間、枝上ニ穗ヲ成シテ多數ノ綠色細花ヲ簇着シ、穗上ニ綠葉狀ノ苞ヲ有セリ。花ハ無柄。萼ハ四乃至五裂シ裂片ハ卵形、花後ニ宿存シテ綠色ヲ呈シ、中ニ小ナル一胞果ヲ包ム。雄蕊ハ四乃至五ニシテ萼上ニ超出シ黃葯ヲ有ス。子房ハ扁圓ニシテ二乃至四岐セル一花柱ヲ具フ。莖葉ヲ驅蟲ニ用ウベシ。和名有田草ハ多分往時始メテ肥前有田ニ作ラレアリシヨリ此ノ如ク名ケシニ非ザル乎非乎、るうださうハ同ジク臭草ナル所謂芸香屬ノ Ruta 卽チ Ruda(西班牙語)ヲ誤認シテ此草ノ名ト爲セシモノナリ。
漢名　土荊芥(誤用)

かわらあかざ
まるばあかざ
ありたそう　るうだそう

第1840圖

あかざ科



ふだんさう (莙薘)

一名　たうぢしゃ・いつもぢしゃ

Beta vulgaris *L.* var. Cicla *L.*

往時支那ヨリ渡來セル蔬菜ニシテ、今ハ普ク圃中ニ栽培セラルル越年生草本ニシテ元來ハ南歐ノ原產品ナリ。根ハ肥大ナラズ。根生葉ハ叢生シテ大ナル葉柄ヲ有シ、卵形或ハ長卵形ニシテ概ネ心臟底ヲ成シ、全邊ニシテ質厚軟、葉面光澤アリ。莖ハ直立シ高サ1m內外ニシテ多ク分枝ス。莖葉ハ長橢圓形乃至披針形ニシテ鋭頭ナリ。六月頃梢ニ疎漫ナル大圓錐花穗ヲ成シ枝上ニ多數ノ黃綠色細花ヲ着ケ數花簇結シテ小團ヲ成シ、其花團下ニ線葉狀ノ小形苞ヲ有ス。萼ハ五裂シ裂片ハ長橢圓形ニシテ先端鈍頭內曲シ、花後宿存シテ果實ヲ包ミ果實ハ增大セル花托幷ニ萼ヨリ成ル硬殼內ニ各一顆アリテ其萼ハ厚質ニシテ縐襞ヲ呈セリ。無花瓣。五雄蕋アリテ萼裂片ヨリ短シ。子房上ニ二乃至三柱頭アリ。葉ヲ食用トス。一變種ニさんごじゅな一名あかぢしゃ一名いんげんな一名うづまきだいこんアリ、葉柄葉脈幷ニ其根紫赤色ヲ呈セリ、漢名ヲ火焰菜ト云フ。和名不斷草ハ年中之レ有ルヲ以テ斯ク云ヒ、唐萵苣ハ外來ぢしゃノ意、何時も萵苣ハ何時ニテモ在ルちしゃノ意ナリ。

第1841圖

あかざ科



さたうぢしゃ

一名　さたうだいこん

Beta vulgaris *L.* var. Rapa *Dumort.*

(＝B. vulgaris *L.* var. rapacea *Koch.*)

歐洲ニ產シ、我國ニテハ北地ノ圃地ニ栽植セラルル越年生草本ナリ。根ハ著シク肥大シテ肉質ヲ成シ、紡錘狀倒圓錐形ニシテ地中ニ直下シ白色黃色紅色等種々ノ色ヲ呈ス。莖ハ直立シ高サ1m內外ニ達ス。葉ハ質厚ク無毛ニシテ葉緣ハ波狀ヲ呈ス、根出葉ハ長柄ヲ有シテ叢生シ、卵形ニシテ鈍頭、稍心臟底ヲ成シ、莖葉ハ細長クシテ鋭頭ヲ有ス。夏日、梢上ニ綠枝ヲ分チテ疎漫ナル大形圓錐花穗ヲ成シ、枝上ニ互生セル苞葉腋ニ集結セル黃綠色ノ數細花ヲ着ケテ穗狀ヲ成ス。萼ハ五深裂シ裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭。無花瓣。五雄蕋アリテ萼ヨリ短ク、黃葯ヲ有ス。子房頂ニ短キ三柱頭アリ。果實ハ增大セル花托幷ニ宿存萼ニ包マレ徑4–5mm許アリ、其萼ハ厚質ニシテ縐襞ヲ呈シ、胚ハ回旋セリ。根汁ヲ以テ砂糖ヲ製ス所謂Beet-Sugar是ナリ。和名ハ砂糖萵苣・砂糖大根ノ意ナリ。

第1842圖

たで科



かんきちく (對節草)

Muehlenbeckia platyclada *Meisn.*

明治初年ニ渡來シ觀賞植物ノ一トシテ夏ハ室外、冬ハ溫室內ニ擁護セラルル多年生灌木本ニシテ元來ハ南太平洋中そろもん島ノ原產ナリ。莖ハ綠色ニシテ扁平葉狀ヲ成シ著シキ畸形ヲ呈シ、多クノ明瞭ナル節ヲ有ス。數回多數ノ枝ヲ分チテ1m許ノ高サニ達シ、枝上多クハ葉ヲ缺如スレドモ新條ニハ之レヲ出シテ互生シ、小形ニシテ披針形或ハ戟形ヲ呈シ鋸齒無クシテ短葉柄ヲ有シ莖ト共ニ毛無シ。夏日、平扁莖ノ節上兩側ニ互生シテ綠白色ノ無柄小花ヲ簇生ス。萼ハ五裂、裂片ハ卵圓形、鈍頭。無花瓣。雄蕋ハ八、萼ヨリ短シ。一雌蕋ニシテ子房ハ倒卵形、頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ三稜ヲ成シテ肉質多汁ノ紅紫色宿存萼ニ包マル。和名ハ寒忌竹ノ意ニシテ本品寒氣ヲ忌ミ怕ルル故ニ斯ク云フ。

ふだんそう　とうぢしゃ　いつもぢしゃ
さとうぢしゃ　さとうだいこん　てんさい
かんきちく

→ さくいん

そ　ば (蕎麥)

古名　そばむぎ

Fagopyrum esculentum *Moench.*

(＝Polygonum Fagopyrum *L.*)

夙ク我邦ニ入リ今ハ廣ク諸州ノ圃地ニ栽培セラルル質軟カキ無毛ノ一年生草本ニシテ元來中央亞細亞ノ原產ナリ。莖ハ直立シテ分枝シ高サ40–70cm許、淡綠色ニシテ往々紅色ヲ帶ビ、圓柱形ニシテ中空ナリ。葉ハ互生シ、長柄ヲ有シ、心臟形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、下部ノ葉緣ニ多少ノ稜アリ。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ極メテ短シ。夏日又ハ秋日、梢頭幷ニ腋枝頭ニ短總狀花穗ヲ成シテ白色或ハ淡紅色ノ小花ヲ着ケ、小花梗ノ本ニ小苞アリ。萼ハ五深裂、裂片ハ卵形ニシテ長サ3–4mm許。無花瓣。八雄蕋アリテ基部ニ腺アリ。一雌蕋ニシテ子房上ニ三花柱アリ。瘦果ハ鋭キ三稜ヲ有スル卵形ニシテ腰部ニ宿存萼ヲ伴ヒ、生時綠白色或ハ時ニ紅色(var. erythrocarpum *Makino*)ナレドモ乾ケバ共ニ黑褐色ト成リ、長サ5–6mm許アリテ子葉ハ旋曲ス。なつそば(var. aestivum *Makino*) あきそば(var. autumnale *Makino*)ニ大別セラル。果中ノ胚乳ヲ以テそば粉ヲ製シ廣ク之レヲ食用ニ供ス。和名そばハ稜麥ノ略ナリ、そばハ稜ニテ其かどアル實ヨリ云ヒ麥ハ其實ヲむぎニ擬セシナリ。

第1843圖

たで科



にはやなぎ (萹蓄)

一名　みちやなぎ

Polygonum aviculare *L.*

原野・路傍等ニ普通ナル一年生草本ナリ。莖ハ枝ヲ分チ傾臥又ハ直立シ、長サ40cmニ出入シ、質硬クシテ綠色ヲ呈ス。葉ハ互生シテ短柄ヲ有シ、長橢圓形又ハ線狀長橢圓形ニシテ鈍頭。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ二裂シ、更ニ細裂ス。夏月、葉腋ニ數箇ノ細花ヲ簇生ス。花梗ハ短ク、頂ニ關節アリ。萼ハ五深裂、綠色ヲ呈シ邊緣白色又ハ紅色ヲ帶ビ、橢圓形ニシテ長サ2mm許。無花瓣。雄蕋ハ六乃至八箇、花柱ハ三箇アリ。瘦果ハ三稜形ヲ成シ、宿存萼ヨリ短シ。和名ハ庭柳・路柳ノ意ニシテには幷ニみちハ其生ズル場處、やなぎハ其葉ニ基キテ斯ク云フ。

第1844圖

たで科



はなたで

Polygonum Yokusaianum *Makino.*

山野ニ生ズル一年生草本ニシテ莖ハ高サ50cm內外、下部匍匐セズシテ直立シ、枝ヲ分ツ、質軟クシテ細長ナル圓柱形ヲ呈ス。葉ハ互生シテ葉柄アリ、卵狀披針形又ハ橢圓狀披針形ニシテ上部多少急ニ狹窄シテ先端長ク尖リ、底部ハ鋭形、兩面ニ毛ヲ散生シ、葉質軟クシテ薄ク、葉面ニ往々墨記アリ。鞘狀托葉ハ口緣ニ長繊毛ヲ有ス。秋日、梢上ノ枝端ニ直立シテ長サ2–5cm許ノ瘦長ナル穗狀樣花穗ヲ成シ、疎ニ淡紅色ノ小花ヲ着ケ、苗ノ肥瘠ニ由リテ其着生スル疎密一樣ナラズ、又花色ニモ濃淡アリ。萼ハ五深裂シ、長サ1.5–2mm許、初メ正開シ小形ナリト雖モ稍梅花ノ態アリ。無花瓣。雄蕋ハ七八個アリテ萼ヨリ短シ。子房ハ紡錘狀橢圓形ニシテ三花柱アリ。瘦果ハ廣橢圓形ニシテ三稜ヲ有シ長サ1.5mm許アリテ宿存萼ニ包マル。本種ハいぬたでニ似タリト雖モ莖直立シ葉濶ク花疎ナルヲ以テ直ニ其種ト識別シ得ベシ。和名花蓼ハ其梅花狀ニ開ケル花ニ基テ斯ク云フ。

第1845圖

たで科



そば　そばむぎ
みちやなぎ　にわやなぎ
やぶたで　はなたで

第 1846 圖

たで科



いぬたで

一名　あかのまんま

Polygonum Blumei *Meisn.*

(＝Persicaria Blumei *Gross.*)

原野路傍ニ多キ一年生草本ニシテ高サ 20-40cm許アリ。莖ハ直立或ハ傾上シ往々多ク分枝シテ叢ヲ成シ軟カクシテ平滑ナル圓柱形ヲ成シ通常紅紫色ヲ帶ブ。葉ハ互生シ、廣披針形或ハ披針形ヲ成シテ兩端尖リ、邊緣竝ニ裏面脈上ニ毛アリ。鞘狀托葉ハ口緣ニ長緣毛ヲ有ス。夏秋ノ候、梢上ニ長サ1-5cm許ノ密ナル穗狀樣花穗ヲ成シテ小形花ヲ綴ル。花ハ紅紫色偶ニ白色ヲ呈シ、萼ハ五深裂シ、長サ1.5mm許、裂片ハ倒卵形ナリ。無花瓣。雄蕋ハ概ネ八本。花柱ハ三本。瘦果ハ三稜形ニシテ暗褐色ヲ呈シ光澤アリ長サ約1.5mmニシテ宿存萼ニ包マル。白花品ヲしろばないぬたで (forma albiflorum *Makino*) ト云フ。和名ハ犬蓼ニシテ人間ノ用ヲ爲サズ不用ノたでノ意ナリ、今日植物界ニテハ本種ヲいぬたでト特稱スレドモ元來いぬたでトハ辛味無クシテ食用ニ堪ヘザル品種ノ總稱ナリ。赤のまんまハ赤の飯ニシテ其粒狀ヲ呈セル紅花ヲ赤飯ニ擬セシモノナリ。漢名　馬蓼(誤用)

第 1847 圖

たで科



ほそばいぬたで

Polygonum trigonocarpum *Makino.*

河畔或ハ堤防側ノ草地ニ生ズル一年生草本。莖ハ瘦長無毛、下部分枝シテ偃臥シ上部斜上ス。高サ30cm内外、長サハ50cmヲ超ユル者アリ。葉ハ莖上ニ互生シテ殆ド柄ナク、線狀披針形或ハ線狀長橢圓形ニシテ長サ 5-10cm、漸尖頭鋭底ニシテ蒼綠色ヲ呈シ、平坦柔軟一見無毛、乾ケバ兩面ニ細瘤點ヲ生ズ。鞘狀托葉ハ口緣ニ鬚毛ヲ有ス。秋日疎ニ分枝シテ枝端ニ淡紅色ノ花穗ヲ成シ、長サ3cm内外、細圓柱形ヲ呈ス。瘦果ハ長サ1.5mm、明瞭ナル三稜狀橢圓體ヲ成シ黑色滑澤ナリ。全體いぬたでニ近ケレドモ其葉鋭尖ナラズ且花穗ノ花稍疎ニシテ花色淡キヲ以テ識別シ得ベシ。和名ハ細葉犬蓼ノ意ナリ。

第 1848 圖

たで科



おほいぬたで

Polygonum nodosum *Pers.*

(＝Persicaria nodosa *Opiz.*)

原野隨處ニ普通ナル一年生草本ニシテ大形ナル一種ナリ、高サ 1m餘ニ達シ、莖ハ直立シ粗大ニシテ枝ヲ分チ、多ク紅色ヲ帶ビ、節ハ隆起シ、莖面ニ暗紫色ノ細點多シ。葉ハ互生シ、大形ニシテ橢圓狀披針形乃至披針形ニシテ先端ハ鋭ク長ク尖リ、多數ノ顯著ナル支脈ヲ有シ、脈上・邊緣ニ短剛毛ヲ布キ、小腺點ヲ密布シ、往々葉面ノ中央ニ墨記ノ横斑アリ。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ口緣ニ毛ヲ缺如ス。夏秋ノ候、枝端ニ長サ3-5cm許ノ穗狀樣花穗ヲ成シテ其數頗ル多ク、花穗ニハ密ニ多數ノ細花ヲ着ケ先端下垂ス。花ハ紅紫色ヲ常トシ時ニ帶白色ノ者ヲ見ル。萼ハ長サ2-3mmアリテ四深裂シ明ナル脈ヲ有ス。無花瓣。六雄蕋。子房ハ細小ニシテ略ボ球形、二花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、扁タキ圓形ニシテ長サ2mm許アリ。一變種ニうらじろおほいぬたで (var. incanum *Ledeb.*) アリテ葉裏ニ白毛ヲ密布ス。和名ハ大犬蓼ニシテ大形ナル犬蓼ノ意ナリ、全形大ナルヨリ此稱ヲ得タリ。

いぬたで　あかのまんま
ほそばいぬたで
おおいぬたで

→ さくいん

やなぎたで (蓼)

一名　ほんたで　またで

Polygonum Hydropiper *L.*

(＝Persicaria Hydropiper *Spach.*)

普通ニ河川ノ邊、濕地或ハ水傍ニ生ズル一年生草本ナリト雖モ、時ニ田中ニ在リテ越冬シ春早ク花サキ或ハ水中ニ生ジテ多年生木ヲ成スコトアリ。莖高サ 40-60cm許アリテ直立シ枝ヲ分ツ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、廣披針形又ハ披針形ニシテ兩端尖リ、無毛ニシテ小腺點ヲ密布シ、綠色ヲ呈シ、味辛辣ナル特質アリ。鞘狀托葉ニハ口緣ニ毛ヲ有ス。秋月梢上ニ穗狀樣花穗ヲ成シ、白色ノ小花并ニ微紅暈ヲ帶ブル宿存萼小花ヲ稍疎ニ着ケ、穗末下垂ス。萼ハ四又ハ五深裂シ、長サ2-3mm、細腺點ヲ有ス。無花瓣。六雄蕋アリ。子房ハ橢圓形ニシテ二花柱ヲ有ス。瘦果ハ卵狀圓形ニシテ凸れんず狀或ハ三稜形ヲ呈シ宿存萼ニ包マル。水中ニ生ズル者ヲかはたで (川蓼ノ意、forma aquaticum *Makino*) ト云フ。食料ニ供スルたでハ皆此種ヨリ出デタル變種ニシテ其品ニむらさきたで・ひろはむらさきたで・あゐたで・あざぶたで・いとたでアリ。和名柳蓼ハ其柳葉狀ノ葉ニ基キテ斯ク云フ、本蓼并ニ眞蓼ハ眞正ナルたでノ意ニシテ食料蓼ハ皆之レニ屬シ之レヲ總稱シテたで卽チ蓼ト云ヒ其辛味アルヲたでノ本領トス。

第 1849 圖

たで科



ほそばたで

Polygonum Hydropiper *L.* var. **Maximowiczii** *Makino.*

(＝Persicaria Hydropiper *Spach.* var. Maximowiczii *Nemoto.*)

往々人家ニ培養セラルル一年生草本ニシテやなぎたでノ變種ニ係リ全株紅紫色ヲ帶ブ。莖ハ高サ 30-40cm許アリ、軟弱纖長ニシテ繁ク分枝シ叢生狀ヲ呈シ、倒レ易シ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、狹長披針形或ハ線形ニシテ兩端長ク尖リ、腺點ヲ有シ辛味アリ。鞘狀托葉ハ圓筒狀。秋日、梢上ニ瘦細ナル穗狀樣花穗ヲ成シ、疎ニ小花ヲ着ケ孱弱ニシテ下垂ス。萼ハ四又ハ五裂シ腺點ヲ布ク。無花瓣。六雄蕋アリ。子房ハ狹卵形ニシテ二花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、兩面體ノ卵形ヲ呈ス。葉ヲ辛味料トシ食用トス。此一品ニあをほそばたで (forma viride *Makino*) アリテ綠莖綠葉ヲ有シ敢テ紫赤色ノ采無シ。和名ハ細葉蓼ノ意ナリ。

第 1850 圖

たで科



さなへたで

Polygonum lapathifolium *L.*

(＝Persicaria lapathifolia *S. F. Gray.*)

田間ノ濕地或ハ畦畔ニ生ズル一年生草本ナリ。莖ハ直立シ高サ 30-50cm許アリテ通常疎ニ分枝シ、稍粗大ニシテ圓柱形ヲ呈シ、節高ク、莖面ニ斑點アル者アリ、質硬カラズ或ハ綠色或ハ紅采アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、披針形ニシテ先端長ク尖リ、質軟ニシテ初メ往々白綿毛ヲ布ク。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ口緣ニ毛ヲ有セズ。春ヨリ初夏ニ亙リ、梢上ニ短厚ナル穗狀樣花穗ヲ成シ、紅色ヲ帶ビ或ハ白質ノ小花ヲ密ニ着ク。萼ハ四五裂シ、長サ2-3mm許。無花瓣。雄蕋ハ五六箇ニシテ微ニ萼ヨリ短シ。子房ハ略ボ圓形ニシテ二花柱アリ。瘦果ハおほいぬたでニ比スレバ稍大ニシテ圓形ノ兩面體ヲ成シ表面少シク凹ミ宿存萼ニ包マル。和名早苗蓼ハ早苗ヲ種ウル田植ノ時節ニ早クモ花サク故斯ク云フ。

第 1851 圖

たで科



やなぎたで　ほんたで　またで
ほそばたで
さなえたで

第1852圖

たで科



さくらたで

Polygonum japonicum *Meisn.* var. conspicuum *Nakai.*
(=Polygonum conspicuum *Nakai*; Persicaria conspicua *Nakai.*)

水邊ニ生ズル多年生草本ニシテ特ニ根莖ヲ地下ニ引キ繁殖スルノ殊態アリ。莖ハ50-70cm許ニシテ分枝少ク、質稍硬キ瘦長圓柱形ヲ成シ、節稍隆シ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、披針形ニシテ兩端狹窄シ上部ハ鋭尖頭ヲ呈ス。鞘狀托葉ハ圓筒形ニシテ口緣ニ長鬚毛ヲ有ス。秋日枝上ニ長キ穗狀樣花穗ヲ成シテ美ナル淡紅花ヲ開ク。萼ハ五深裂シ長サ5-6mmアリ、背面ニ腺狀ノ斑點アリ、たで類中はなさくらたでニ亞デ花體大ナル者ノ一ナリ。無花瓣。八雄蕊アリ。卵圓形ノ子房ニ三花柱アリ。雌雄異株ニシテ雄花ハ長雄蕊ト短花柱トヲ有シ花後ニ結實セズ、雌花ハ長花柱ト短雄蕊トヲ具ヘテ花後ニ結實ス。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、三稜アル卵形ナリ。一變種ナルやうきひたで一名はなさくらたで(var. macranthum *Makino*)ハ花最モ大ニシテ美ナリ是レ亦二形花ヲ有スルナリ。和名櫻蓼ハ其花淡紅色ニシテさくらノ如ケレバ云フ。漢名 蠶繭草(誤用)

第1853圖

たで科



ぼんとくたで

Polygonum flaccidum *Meisn.*
(=Persicaria flaccida *Nakai.*)

水傍ニ生ズル一年生草本。莖ハ直立シテ疎ニ分枝シ、高サ70cm内外アリテ節高ク、莖面通常紅紫色ニ染ム。葉ハ有柄ニシテ互生シ、廣披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、深綠色ニシテ葉面ニ八字狀ノ墨斑ヲ印シ、敢テ辛味無シ。鞘狀托葉ハ圓筒形ニシテ口緣ニ鬚毛アリ。秋日枝梢ニ花穗ヲ下垂シ、白色淡紅暈ノ花ヲ疎着ス。萼ハ五深裂シ、綠色ニシテ點腺ヲ散布シ、上部紅色、秋月果時ノ際殊ニ紅綠相映ジテ頗ル美ナリ。無花瓣。雄蕊ハ八箇、微シク萼ヨリ短シ。子房ハ球形ニシテ三花柱アリ。瘦果ハ三稜卵圓形ニシテ宿存萼ニ包マル。和名ぼんとくたでノぼんとくハぼんつくノ意ニテ愚鈍者ノコトナリ、此種ハ辛味アルやなぎたでニ似テ葉ニ辛味無ケレバ斯ク云フ。

第1854圖

たで科



ぬかぼたで

Polygonum minutulum *Makino.*
(=Persicaria minutula *Nakai.*)

野外ノ濕地或ハ田間ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ30cm内外アリ。莖ハ直立或ハ傾上シ纖弱ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、線形乃至披針形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ鋭底ヲ成シ長サ2-6cm、幅2-10mmアリテ質菲薄ナリ。鞘狀托葉ハ長サ2-6mm、口緣ニ鬚毛ヲ有ス。秋日枝上ニ長サ1-3cm許ノ瘦小ナル穗狀樣花穗ヲ成シ、絲狀ノ花軸ニ紅色ヲ帶ベル細花ヲ疎着ス。萼ハ五裂シ、長サ1.5mm許、腺點ヲ有セズ。花瓣無シ。雄蕊ハ概ネ五箇。橢圓形ノ子房上ニ三花柱アリ。瘦果ハ小形ニシテ宿存萼ニ包マレ、三稜圓卵形ニシテ長サ1.5mmアリ。和名糠穗蓼ハ其花穗上ノ花極メテ小形ナルヨリ之レヲぬかニ比シ斯ク云フ。

さくらたで
ぼんとくたで
ぬかぼたで

→ さくいん

やなぎぬかぼ

Polygonum paludicola *Makino.*
(=Persicaria paludicola *Nakai.*)

濕地或ハ水邊ニ生ズル一年生草本ナリ。莖ハ高サ40cm内外ニ達シ、下部ハ往々斜臥シテ上部ハ傾上シ、瘦長ニシテ枝ヲ分チ質稍硬シ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、線形ニシテ兩端漸次ニ狹窄シテ尖リ葉頭ハ鋭尖形ヲ成シ底部ハ狹楔形ヲ呈シ、長サ3-9cm、幅2-9mmアリ。鞘狀托葉ハ長サ5-10mm、口緣ニ長鬚毛ヲ有ス。秋日長サ3-7cm許ノ瘦長ナル穗狀樣花穗ヲ成シ疎ニ淡紅色ノ細花ヲ着ク。萼ハ五裂シ長サ1.5mmアリテ腺點ヲ有セズ。花瓣無シ。雄蕊ハ概ネ五箇。橢圓形ヲ成セル子房ニ二或ハ三花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、兩面形或ハ三稜形ニシテ長サ1.5mmアリ。和名ハ柳糠穗ニシテ全體ハ糠穗蓼ニ似、而シテ其葉狹長ニシテ柳葉ノ如ケレバ斯ク云フ。

第1855圖

たで科



ねばりたで

Polygonum viscoferum *Makino.*
(=Persicaria viscofera *Nakai.*)

山野向陽ノ地ニ生ズル一年生草本ニシテ莖並ニ葉共ニ粗毛ヲ布ク。莖ハ瘦長ニシテ高サ40-60cm許アリ、疎ニ枝ヲ分チ、下部ハ其節隆起シ、上方ノ節間上部ニ粘液ヲ分泌シテ膠着ス、蓋シ自體保護ノ爲メナラン乎、而シテ敢テ捕蟲ノ機能アルニ非ラズ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、廣披針形又ハ披針形ヲ呈シ、長サ3-10cm許。鞘狀托葉ハ圓筒形ニシテ口緣ニ長鬚毛ヲ有ス。夏秋ノ候梢上ニ瘦長ナル穗狀樣花穗ヲ成シ、綠白色又ハ淡紅色ノ小花ヲ疎着シ、花梗上部ニモ亦粘液ヲ分泌ス。萼ハ五裂シ長サ2mm許。花瓣無シ。雄蕊ハ概ネ八本アリテ萼ヨリ短シ。子房ハ倒卵圓形ニシテ三花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、三稜卵圓形ニシテ長サ1.5mm許アリ。和名ハ粘蓼ニシテ其莖上ノ粘處ニ基キテ斯ク云フ。

第1856圖

たで科



みぞそば

一名　うしのひたひ

Polygonum Thunbergii *Sieb. et Zucc.*
(=Persicaria Thunbergii *Gross.*)

原野・山足・路傍ノ水邊ニ最モ普通ニ生ズル一年生草本ニシテ通常群生ス。莖ノ高サ30-50cm許長サ凡70cmニ達シ疎ニ分枝シ、稜ニ小逆刺ヲ生ゼリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ具ヘ、戟形ニシテ中央裂片ハ卵形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ成シ、毛ヲ散生ス。鞘狀托葉ハ短ク、其口緣往々綠色ノ小葉狀ヲ成ス。秋日莖上ニ枝ヲ分チ頂ニ頭狀樣花穗ヲ成シテ十箇内外ノ小花ヲ簇着シ、花梗ニハ腺毛ヲ有ス。萼ハ五裂シ、淡紅色・上紅下白色・白色・淡綠色時ニ綠色ヲ呈シ、長サ4-6mm許アリ。花瓣無シ。雄蕊ハ八、萼ヨリ短シ。子房ハ卵形ニシテ三花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、卵狀球形ニシテ三稜ヲ成シ、長サ3.5-4mm許アリ。和名溝蕎麥ハ溝邊ニ繁茂シテ形狀そばノ如ケレバ云フ、牛の額草ハ其葉形牛ノ額面ニ似タルヨリ云フ。漢名　苦蕎麥(誤用)

第1857圖

たで科



やなぎぬかぼ
けねばりたで　ねばりたで
みぞそば　うしのひたい

第1858圖



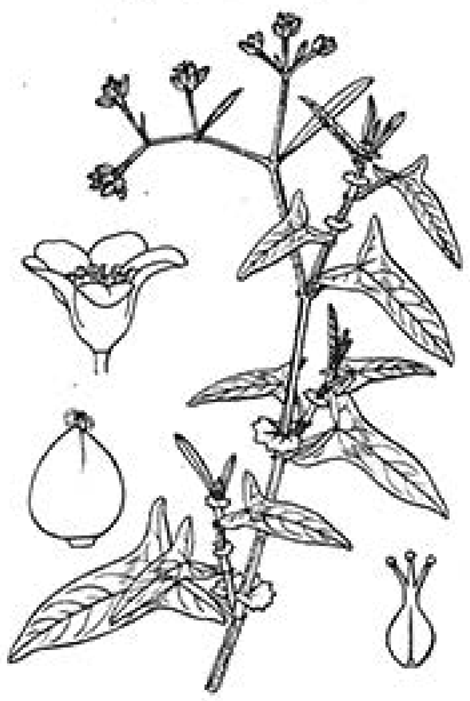
たで科

おほみぞそば

Polygonum Thunbergii *Sieb. et Zucc.* var. stoloniferum *Makino.*
(=Polygonum stoloniferum *Fr. Schm.*; Persicaria Thunbergii *Gross* var. stolonifera *Nakai.*)

山地或ハ原野ノ水傍ニ生ズル一年生草本。莖高サ70cm内外、下部ハ或ハ直立シ或ハ傾臥シテ鬚根ヲ下シ、且地下ニ地中枝ヲ分チテ分枝シ其小枝端ニ閉鎖花ヲ生ジ白色ノ果實ヲ着クル殊態アリ、莖ノ上部ハ直上シ、莖上ニ小逆刺ヲ生ズ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、葉柄ニハ往々狹翼ヲ有シ、戟形ニシテ中央裂片ハ卵形ヲ成シテ尖リ、葉面ニ八字狀ノ墨記アリ、みぞそばノ葉ヨリハ質硬ク毛多シ。鞘狀托葉ノ口緣ハ往々圓形ノ葉狀ヲ呈ス。秋日梢ニ分枝シ、白色又ハ淡紅色ノ小形花ヲ頭狀樣花穗ニ集着ス。花ハみぞそば花ヨリ微大。萼ハ五片ニ深裂ス。無花瓣。八雄蕋。子房上ニ三花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マル。和名ハ大溝蕎麥ニシテ草體みぞそばニ比スレバ少シク壯大ナルヨリ云フ。

第1859圖



たで科

さでくさ

Polygonum Maackianum *Regel.*
(=Persicaria Maackiana *Nakai.*)

原頭ノ水邊ニ生ズル一年生草本。莖ハ直立シ、瘦長ニシテ高サ50-80cm許アリ、葉柄ト共ニ逆刺ヲ有ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、戟形ニシテ中央裂片ハ披針形ヲ成シテ尖リ側裂片顯著ナリ、兩面小星毛ヲ密布シ、上面ハ更ニ疎毛アリ。鞘狀托葉ノ口緣ハ擴張シ圓形ニシテ粗鋸齒ヲ有スル綠色葉狀ヲ呈ス。秋日、梢上ニ分枝シテ梗頂ニ紅色ノ小形花ヲ頭狀樣花穗ニ集着ス。花梗ニハ短毛及ビ腺毛ヲ密布ス。萼ハ長サ3-4mmアリテ五片ニ深裂ス。花瓣無シ。八雄蕋アリテ萼ヨリ短シ。楕圓形ノ子房上ニ三花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、長サ3mm許、卵狀球形ニシテ上部稍三稜ヲ呈ス。和名さで草ノさでハさするコトニテ撫デ摩ル義ナリ、卽チ小刺アル此莖ヲ以テ人體ヲ摩リ以テ苦痛ヲ感ゼシムル草ノ意ナリ。

第1860圖



たで科

あゐ（蓼藍）

一名　たであゐ

Polygonum tinctorium *Lour.*
(=Persicaria tinctoria *Gross.*)

最モ舊ク支那ヨリ我邦ニ傳ヘ爾來有用植物ノ一トシテ畑地ニ培養セラルル一年生草本ニシテ蓋シ交趾支那ノ原產ナルベシト云フ。莖ハ高サ50-60cm許アリ、平滑ニシテ紅紫色ヲ帶ベル圓柱形ヲ成シ質稍軟ニシテ稍ニ分枝ス。葉ハ互生シテ短柄ヲ有シ、長橢圓狀披針形・長橢圓形或ハ卵形ニシテ先端稍鈍尖頭或ハ鈍頭ヲ成シ葉底鈍形或ハ銳形ニ狹窄シ全邊、草質ニシテ毛無ク、乾ケバ特ニ暗藍色ヲ呈ス。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ圓筒狀ヲ成シ口緣ニ長鬚毛ヲ有ス。秋日梢上ニ枝ヲ分チ、穗狀樣花穗ヲ成シテ紅色ヲ帶ベル小花ヲ密着ス。萼ハ五深裂シ、長サ2-2.5mm許ニシテ裂片倒卵形ヲ成ス。花瓣無シ。雄蕋六乃至八本アリテ萼ヨリ短ク、花絲ノ基部ニ小腺アリ、葯ハ淡紅色。子房ハ卵狀橢圓形ニシテ頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、三稜アル卵形ニシテ黑褐色、長サ2mm許。葉ヲ藍色ノ染料トス、圓葉・長葉・大葉・しかみ葉ノ四品種アリト謂フ。和名あゐハ靑(あを)ノ轉語ナリト云フ、又一說ニ靑キ汁居レバナリトモ云ヘリ。漢名　藍ハ蓼藍(たであゐ卽チあゐ)幷ニ菘藍(たいせい)等ノ總名ナリ。

おおみぞそば
みぞさでくさ　さでくさ
あい　たであい

→ さくいん

はるたで（馬蓼）

Polygonum Persicaria *L.*
(=Persicaria vulgaris *Webf. et Moq.*)

往々麥圃間ノ濕地ニ生ジ又廢圃ノ中ニ最モ能ク生ズル一年生草本。莖ハ直立シテ疎ニ分枝シ高サ30-60cm許アリテ稍大ナル圓柱形ヲ成シテ紅紫色ヲ呈シ、無毛(脚部ニ毛アル者アリ)ニシテ節多少隆ク、質稍柔ナリ。葉ハ有柄或ハ略ボ無柄ニシテ互生シ、長楕圓形乃至披針形ヲ呈シ銳尖頭ヲ成シ深綠色ニシテ葉面ニ墨記斑アリ。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ口緣ニ短鬚毛ヲ有ス。花期たで類中最モ早ク、四月頃ヨリ梢上ニ穗狀樣花穗ヲ成シテ白質色ノ小花ト紅紫宿存萼花トヲ密ニ綴リ紅白相雜ハルヲ見ル。萼ハ五深裂シテ腺點無ク長サ3mm許。無花瓣。五乃至八雄蕋。楕圓形ノ子房上ニ二或ハ三花柱。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、扁平二面體ノ者ト三稜體ノ者トアリ。一變種ニうらじろはるたで (var. incanum *Ledeb.*) アリ葉裏ニ綿毛ヲ密布シ白色ヲ呈ス。和名春蓼ハ春時旣ニ開花スルヨリ云フ。

第1861圖



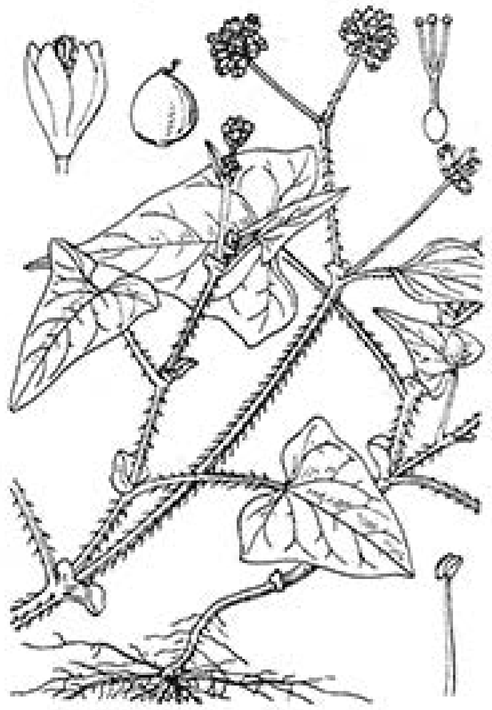
たで科

ままこのしりぬぐひ

Polygonum senticosum *Franch. et Sav.*
(=Persicaria senticosa *Nakai.*)

原野路傍或ハ草間ニ生ズル一年生草本。莖ハ蔓狀ヲ成シ、長サ1-2m許アリテ能ク分枝シ、綠色ニシテ通常紅色ヲ帶ビ、四稜ヲ成シ稜上ニ著シキ逆刺アリテ他物ニ鉤ス。葉ハ互生シテ逆刺アル長柄ヲ有シ、略三角形ニシテ銳尖頭ヲ成シ基部心臟形ヲ呈シテ毛アリ。托葉ハ綠葉狀ヲ成シテ莖ヲ抱ク。夏日梢ニ長キ枝ヲ分チ、頂ニ頭狀ヲ成シテ小花ヲ密集ス。花梗ニハ細毛並ニ腺毛ヲ密布ス。萼ハ五深裂シ淡紅色ニシテ先端紅色ヲ呈シ、長サ4mm許。花瓣無シ。八雄蕋ニシテ萼ヨリ短シ。倒卵狀楕圓形ノ子房ニ三花柱アリ。瘦果ハ黑色ニシテ宿存萼ニ包マレ其頭部ヲ露出ス、球狀ニシテ上部稍三稜ヲ成ス。和名ハ繼子の尻拭ニシテ其逆刺アル莖ニテ繼子ノ尻ヲ拭フ草ノ意ナリ。

第1862圖



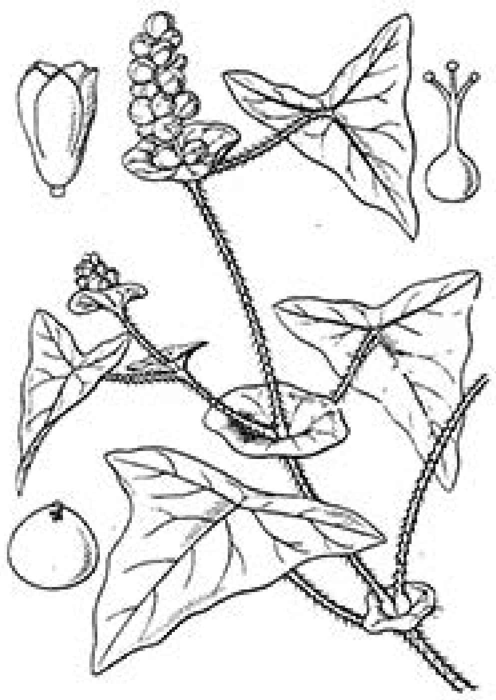
たで科

いしみかは（刺犁頭）

Polygonum perfoliatum *L.*
(=Persicaria perfoliata *Gross.*)

田畔路傍或ハ草地等ニ生ズル一年生草本。莖ハ瘦長ニシテ長ク伸ビ攀援シテ長サ2m餘ニ達シ、逆刺ヲ有シ、他物ヲ鉤シテ蔓延繁茂シ節稍隆シ。葉ハ互生シ著シキ逆刺ヲ有スル長葉柄ヲ具ヘ、略三角形ヲ成シテ鈍頭ヲ有シ底部淺ク楯形ヲ呈シ白綠色ニシテ無毛ナリ。嫩葉ハ其兩側ノ葉緣背卷ス。托葉ハ顯著ニシテ綠色ノ葉狀ト成リ楯形ヲ呈ス。秋日枝端ニ短穗狀ヲ成シテ淡綠白色ノ小花ヲ綴リ圓楯形ノ苞葉ヲ以テ之レヲ受ク。萼ハ五深裂シ、長サ3mm許。無花瓣。八雄蕋アリテ萼ヨリ短シ。球形ノ子房頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ不明ナル三稜ヲ帶ビシ卵狀球形ニシテ漿質ト成リテ藍色ヲ呈セル宿存萼ニ包マレ數顆相聯聚シテ綠葉間ニ美觀ヲ呈ス、俗ニ之レヲとんぼのかしら或ハ庚申のなないろト呼ブト云ヘリ。和名いしみかはノ意ハ不明ナリ、或ハいしにかは(石膠)ノ義トシ或ハ河内ノ國石見川村ノ名ニ基キシガ如ク謂ハルレドモ首肯シ難シ。漢名　杠板歸(誤用)

第1863圖



たで科

はるたで　はちのじたで　おおはるたで
ままこのしりぬぐい　とげそば
いしみかわ　さでくさ

第 1864 圖



たで科

やのねぐさ

Polygonum nipponense *Makino.*
(＝Persicaria nipponensis *Nakai.*)

野外ノ濕地ニ生ズル一年生草本。莖ハ細長ナル圓柱形ニシテ毛ナク多クハ横方ニ擴ガリ斜上シ、長サ50cm內外ニ及ビ微小ナル逆刺ヲ有ス。葉ハ互生シテ葉柄アリ、卵形乃至長橢圓形ニシテ短鋭尖頭ヲ有シ、截形底或ハ稍心臟底ヲ成シ、無毛ナリ。鞘狀托葉ハ長クシテ先端截形ト成リ鬚毛ヲ有ス。秋日梢上ニ分枝シ、枝端ニ多少頭狀ヲ成シテ淡紅色時ニ白色（しろばなやのねぐさ forma albiflorum *Makino*）ノ小形花ヲ攅簇シ、花梗ニ腺毛ヲ有セリ。萼ハ五深裂シ、長サ2-3mm。花瓣無シ。八雄蕋ハ萼ヨリ短シ。長卵形子房頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ卵形ニシテ三稜アリ、長サ2.5mm許ニシテ宿存萼ニ包マル。和名矢の根草ハやのね卽チやじり(鏃)ニ似タル葉形ニ基キシ稱ナリ。

第 1865 圖



たで科

うなぎづる

一名　うなぎつかみ

Polygonum aestivum *Makino.*
(＝P. sagittatum *L.* var. aestivum *Makino*; Persicaria aestiva *Ohki.*)

水邊ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ凡30cmニ出入ス。莖ハ往々膝曲セル下部ヨリ分枝シ、枝ハ瘦長ニシテ直上シ更ニ疎ニ小枝ヲ岐チ稜上ニ小逆刺ヲ有ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、卵狀箭形乃至披針狀箭形ニシテ先端稍鈍頭ヲ成シ、元來無毛ナレドモ唯葉裏ノ中脈下部ニノミ小逆刺アリ。葉柄ハ多クハ逆刺ヲ具フ。鞘狀托葉ハ短クシテ口緣ハ斜截形ヲ成シ緣毛ヲ有セズ。五六月頃、梢枝頂ニ頭狀花序ヲ成シ白質ニシテ末端紅色ヲ帶ビ或ハ全紅色ノ小花ヲ簇集ス。花梗ハ無刺ナリ。萼ハ五深裂シ、長サ3-4mm許。花瓣無シ。八雄蕋アリ。子房上ニ三花柱ヲ具フ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、三稜ヲ有ス。和名鰻蔓又ハ鰻攫みハ共ニ其莖刺ヲ利用シテ容易ニうなぎヲ攫ミ得ルヨリ斯ク云フ。漢名　雀翹(蓋シ誤用)

第 1866 圖



たで科

あきのうなぎづる

一名　あきのうなぎつかみ

Polygonum sagittatum *L.* var. Sieboldi *Maxim.*
(＝Polygonum Sieboldi *Meisn.*; P. sagittatum *L.* var. americanum *Meisn.* forma Sieboldi *Makino*; Persicaria Sieboldi *Ohki.*)

邦內隨處ノ溝側・濕地或ハ水傍等ニ普通ニ生ズル一年生草本ニシテ往々群生ス。莖ハ長ク四方ニ擴ガリテ分枝シ長ク伸ビテ1m許ニモ及ビ、四稜ニシテ逆刺ヲ有シ、能ク他物ニ鉤ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、披針狀箭形ニシテ鋭頭ヲ有シ毛ナケレドモ葉裏中脈ノ下部ニハ葉柄ト共ニ小逆刺アリ。鞘狀托葉ハ短クシテ斜截頭ヲ成シ緣毛ヲ有セズ。秋日梢上ニ枝ヲ分チテ頂ニ下部白質上部紅色或ハ時ニ淡紅色ノ小花ヲ頭狀花序ニ集着シ花ト果實ト相雜ハリ、花梗ハ無刺ナリ。萼ハ五深裂シ、長サ3mm許。無花瓣。八雄蕋。子房上ニ三花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、三稜ヲ有ス。和名秋の鰻蔓並ニ秋の鰻攫みハうなぎづる卽チうなぎつかみノ初夏ニ花サクト異ニシテ此種秋ニ至テ花サク故ニ斯ク云フ。

やのねぐさ
うなぎつかみ　うなぎづる
あきのうなぎつかみ　あきのうなぎづる

→ さくいん

第 1867 圖



たで科

ながばのうなぎづる

一名　ながばのうなぎつかみ

Polygonum hastato-sagittatum *Makino.*
(＝Persicaria hastato-sagittata *Nakai.*)

原野ノ水邊ニ生ズル一年生草本ニシテ往々群生シテ繁茂シ高サ80cmニ及ブ。莖ハ上向シ瘦長ニシテ疎ニ枝ヲ分チ、平滑又ハ小逆刺アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ底部ハ略ボ戟狀箭形又ハ戟狀截形ヲ成シ、毛無シ。鞘狀托葉ハ長キ圓筒形ヲ呈シ、膜質ニシテ截形ヲ成セル口緣ニ短鬚毛ヲ具フ。秋月梢上ニ長枝ヲ分チ、枝頂ニ淡紅紫色ノ小花ヲ略ボ頭狀ニ密集シ、花梗ニハ腺毛ヲ密生ス。萼ハ五深裂シ、長サ3-4 mm許。花瓣無シ。雄蕋ハ七本アリテ萼ト同長。卵形ノ子房頂ニ三花柱ヲ有ス。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、長卵形ニシテ三稜アリ。和名ハ長葉の鰻蔓、長葉の鰻攫みノ意ナリ、鰻蔓等ノ解ハうなぎづるノ條下ニ在リ。

第 1868 圖



たで科

にほひたで

Polygonum viscosum *Hamilt.*
(＝Persicaria viscosa *Nakai.*)

原野或ハ湖畔ノ草地ニ生ズル可ナリ大形ノ一年生草本ニシテ生時全草一種ノ香氣ヲ放ツ、是レ體上ニ生ズル腺毛ニ基因ス。莖ハ粗大ニシテ高サ1-1.5mニ達シ、枝ヲ分チ、往々紅色ヲ帶ビ、節部隆起シ、開出セル長毛並ニ短腺毛ヲ密布ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、披針形又ハ廣披針形ニシテ先端長ク尖リ、全邊ニシテ長毛ヲ布キ小腺點ヲ有ス。鞘狀托葉ハ圓筒狀ヲ成シテ長ク、粗毛ヲ密布ス。秋時、梢上ノ枝端ニ穗狀樣花穗ヲ成シテ密ニ紅色ノ小花ヲ綴リ、頗ル美ナリ。萼ハ五深裂シ、長サ2-3mm許。花瓣無シ。八雄蕋アリテ萼ヨリ短シ。球形子房上ノ花柱ハ長ク三岐ス。瘦果ハ黑褐色ニシテ三稜アル卵圓形ナリ。和名香蓼ハ全苗ニ香アルヲ以テ云フ。

第 1869 圖



たで科

たにそば (野蕎麥草)

Polygonum nepalense *Meisn.*
(＝Persicaria nepalensis *Miyabe*; Polygonum alatum *Ham.* var. nepalense *Hook. f.*)

原野田間又ハ山中ノ濕地ニ生ズル軟カキ一年生草本。莖ハ下部橫臥シテ後上向シ、能ク枝ヲ分チ、長サ30cm內外、通常紅色ヲ帶ブ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵狀三角形ニシテ鋭尖頭、長サ1-5cm許、葉裏ニ小腺點アリ、葉底ハ葉柄ニ流レテ柄ノ兩側ニ狹翼ヲ成シ基部ハ耳狀ヲ呈シテ莖ヲ抱ケリ、晩秋往々紅赤色ニ染ンデ美ナリ。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ短シ。夏秋ノ候、葉腋又ハ枝端ニ頭狀ヲ成シ白質ニシテ紅色ヲ帶ベル小花ヲ密集シ、花梗ニ腺毛ヲ有ス。萼ハ四裂シテ下部ハ短筒狀ヲ成シ長サ2mm許。花瓣無シ。雄蕋ハ六七本アリテ萼ヨリ短シ。子房ハ橢圓形ニシテ花柱ハ二岐ス。瘦果ハ兩凸面ノ卵圓ニシテ下部壺狀ヲ呈セル宿存萼ニ包マル。和名谷蕎麥ハ溪邊ニ生ズルそばノ意ナリ。

ながばのうなぎつかみ　ながばのうなぎづる
においたで
たにそば

→ さくいん

第1870圖



たで科

みやまたにそば

Polygonum debile *Meisn.* var. triangulare *Meisn.*

(=Persicaria triangularis *Nakai.*)

山中ノ陰地ニ生ズル一年生草本。莖ハ細長ニシテ下部横臥シ膝曲セル節ヨリ鬚根ヲ下シ、纖枝ヲ分チテ斜上シ或ハ直立シ高サ20-30cm許アリテ平滑又ハ微小ノ逆刺アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、三角形ヲ呈シ先端鋭尖頭底部ハ截形ヲ成シ、上面細毛ヲ疎布シ暗色ノ斑紋アリ。鞘狀托葉ハ短ク、往々口縁ニ小葉片ヲ有ス。夏秋ノ間、梢上ニ細枝ヲ分チ、枝頂ニ頭狀ヲ成シテ白色ノ二乃至五花ヲ着ク。萼ハ五裂シ、長サ3mm許。花瓣無シ。雄蕊ハ五-八本。子房頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ三稜形ニシテ宿存萼ニ包マル。和名ハ深山谷蕎麥ノ意ナリ。

第1871圖



たで科

えぞのみづたで

Polygonum amphibium *L.*

(=Persicaria amphibia *S. F. Gray.*)

我邦ノ北地ニ生ジ池澤ノ水中又ハ水傍ニ繁茂スル多年生草本。莖ハ粗大ニシテ下部土中ヲ匍匐シテ地下莖ヲ成シ節ヨリ鬚根ヲ下シ、上部ハ斜上シ通常水ニ浮ベリ。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ有シ、長楕圓形ニシテ先端稍尖リ基部多少心臓形ヲ呈シ、長サ6-12cm許アリ。莖、水ヨリ離レテ生長スル時ハ其葉狹長ト成リ毛ヲ帶ブルニ至ル。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ圓筒狀ヲ成ス。夏日葉腋ヨリ高ク無葉ノ花梗ヲ抽キ、長サ3cm内外ノ總狀花穗ヲ成シテ密ニ多數ノ淡紅小花ヲ簇着ス。萼ハ五裂シ、長サ3-4mm許。無花瓣。五雄蕊アリテ微シク萼ヨリ長シ。長卵狀子房上ノ花柱ハ二岐セリ。瘦果ハ兩凸面ノ卵圓形ナリ。和名ハ蝦夷の水蓼ノ意ナリ。

第1872圖



たで科

つるそば (火炭母草)

Polygonum chinense *L.* var. umbellatum *Makino.*

(=Rumex umbellatus *Houtt.*; Persicaria umbellata *Nakai*; Polygonum chinense *L.* var. Thunbergianum *Meisn.*)

四國九州以南ノ暖地海濱並ニ近海地ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ能ク繁衍ス。莖ハ圓柱形ヲ呈シ長ク横走シテ分枝シ、地ニ倒シテ蔓様ヲ成シ長サ1m内外ニ成長シ基部ハ往々硬質ヲ呈ス。葉ハ質軟ニシテ互生シ葉柄アリ、廣卵形又ハ卵狀楕圓形ニシテ短鋭尖頭ヲ有シ底部截形ヲ呈シ全邊ナリ。鞘狀托葉ハ短筒狀ヲ成シテ膜質ナリ。夏秋ノ間、莖梢上諸ニ枝ヲ分チ枝梢更ニ小枝ヲ岐チ小枝頂ニ小球狀ヲ成シテ小白花ヲ聚メ簇ク。萼ハ五深裂シ長サ3-4mm許、質稍厚シ。花瓣無シ。八雄蕊アリテ萼ヨリ短ク葯ハ暗紫色ヲ呈シ花絲ノ基部ニ蜜腺アリ。一雌蕊ニシテ長楕圓形子房ノ花柱ハ三岐ス。瘦果ハ黒色ニシテ三稜形ヲ呈シ之レヲ包ム宿存萼ハ肥厚シテ白色ノ漿質ト成リ内部ノ黒子ヲ透見スベシ。嫩莖ハ酸味アリテ小兒採テ之レヲ噉フ處アリ。和名ハ蔓蕎麥ノ意ニシテ其草狀そばニ類シ莖ハ蔓狀ヲ呈スルヨリ斯ク云フ。漢名　赤地利(誤用)

みやまたにそば
えぞのみずたで
つるそば

第1873圖



たで科

そばかづら

Polygonum Convolvulus *L.*

(=Bilderdykia Convolvulus *Dumort.*)

歐洲原產ノ一年生草本ニシテ原野ニ歸化シテ野生セリ。莖ハ細ク蔓狀ヲ成シ他物ニ纏繞シ長サ1m内外ニ達ス。葉ハ葉柄ヲ具ヘテ互生シ、心臓形又ハ披針狀心臓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、葉底ハ箭形ヲ呈ス。鞘狀托葉ハ短筒形。夏日葉腋ノ小枝上又ハ枝端ニ總狀様花穗ヲ成シテ疎ニ綠白色ノ小花ヲ着ケ、小梗ハ短クシテ一節アリ。萼ハ五深裂シ長サ2mm許、花後ニ增大シテ宿存ス。花瓣無シ。八雄蕊アリテ萼ヨリ短シ。一雌蕊アリテ子房頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ黒色ニシテ三稜形ヲ成シ、綠色ノ宿存萼ニ包マル、宿存萼ハ長サ4mm許アリ外列ノ三片ハ背部稜脊ヲ成セリ。和名 蕎麥葛ハ蔓ヲ成セルそばノ意ナリ。

第1874圖



たで科

つるごくだみ (何首烏)

Polygonum multiflorum *Thunb.*

(=Plevropterus multiflorus *Turcz.*)

享保五年始メテ支那ヨリ渡來セル同國ノ原產植物ニシテ、今ハ處々ニ野生ト成レル無毛ノ落葉纏繞藤本ニシテ長ク伸長繁茂セリ。根莖ハ土中ヲ横行シ往々質硬キ巨大ナル圓塊ヲ生ズ。莖ハ粗大ナル者時ニ徑約12mm ニ達シ、左卷又ハ右卷シ、枝ハ瘦長ナル圓柱形ニシテ嫩キ者多少酸味アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵狀心臓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、全邊ニシテ質軟ナリ。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ短キ圓筒狀ヲ成ス。秋月、枝端竝ニ葉腋ニ多クノ總狀花序ヨリ成ル圓錐花穗ヲ成シ、無數ノ小白花ヲ開ク。萼ハ五深裂シ、外方ノ三片ハ長サ2mm 許ニシテ背面ニ翼アリ果時成長シテ 5-6mm ニ達ス。無花瓣。八雄蕊アリテ萼ヨリ短シ。一雌蕊ニシテ卵形ノ子房頂ニ楯形柱頭ヲ有スル三花柱アリ。瘦果ハ三翼アル宿存萼ニ包マレ、三稜アル卵形ニシテ長サ 2mm許。塊根ヲ漢藥ニ用キラル。和名ハ蔓蕺菜ノ義ニシテ其莖ハ蔓ヲ成シ其葉ハどくだみノ如ケレバ斯ク云フ。

第1875圖



たで科

おほけたで (葒草)

古名　いぬたで
一名　はぶてこぶら

Polygonum orientale *L.* var. pilosum *Meisn.*

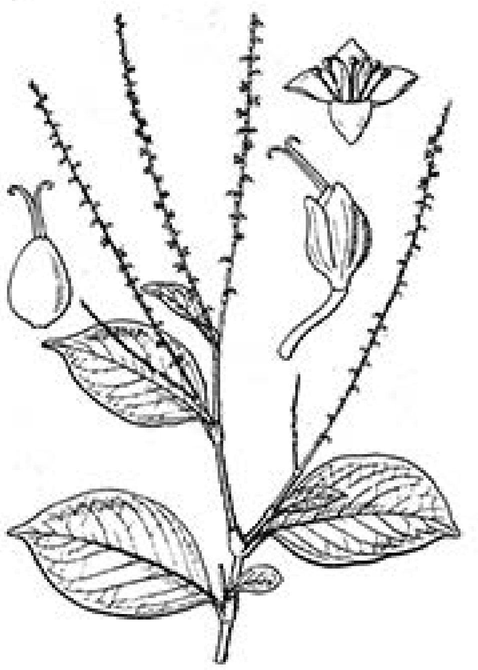
(=Amblygonon pilosum *Nakai.*)

往時我邦ニ入リ今ハ通常觀賞植物トシテ人家ニ栽植セラルル大形ナル一年生草本ニシテ元來亞細亞ノ原產ナリ。莖ハ强壯粗大ニシテ直立シ高サ2mニ達シ、多クノ枝ヲ分チ、莖ト共ニ毛茸ヲ密生ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、大形廣闊ニシテ卵形又ハ卵狀心臓形ヲ呈シ先端鋭尖頭ヲ成シ、大ナル者ハ長サ25cm 幅16cm許ニ達シ宛モたばこ葉ノ觀アルモノアリ。鞘狀托葉ハ口緣往々葉狀ヲ成ス。秋日梢上ニ細枝ヲ分チ、長穗狀様花穗ヲ成シ密ニ淡紅色ノ小花ヲ着ケテ下垂ス、近來紅花ヲ開ク者來リ諸處ニ之レヲ見ル之レヲあかばなおほけたでト云フ。萼ハ五深裂シ、長サ3-4mm許。花瓣無シ。八雄蕊アリテ少シク萼ヨリ超出ス。子房ハ楕圓形ニシテ二花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、扁平ナル圓形ニシテ栗殼色ヲ呈シ長サ 3mm 許アリ。和名ハ大毛蓼ノ意ニシテ此種大形ニシテ毛茸多キヲ以テ斯ク云フ、はぶてこぶらハ元來まむし卽チ蝮蛇ノ毒ヲ解ス藥品ノ名ナリ、此草ノ葉モ亦同ジ効アレバ其名ヲ稱リテ斯ク稱スルニ至レリ。

そばかずら
つるどくだみ
おおけたで　はぶてこぶら

第 1876 圖

たで科



みづひき (毛蓼)

Polygonum filiforme *Thunb.*

(=P. virginianum *L.* var. filiforme *Nakai*; Tovara filiformis *Nakai.*)

山地或ハ山足地或ハ林叢邊ニ多ク生ズル多年生草本。莖ハ直立シテ疎ニ分枝シ、高サ 50–80cm 許アリテ長毛ヲ布キ節膨ク質硬シ。葉ハ短柄ヲ有シテ互生シ、廣橢圓形又ハ倒卵形ニシテ葉頭ハ鋭形、葉底ハ鈍形ヲ呈シ、長サ 5–15cm許、質稍薄クシテ稍硬ク兩面トモ毛ヲ散生シ葉面往々墨記斑アリ。夏秋ノ候、梢上ニ數條ノ長鞭狀細長花軸ヲ抽キ、疎穗狀ニ赤色ノ小花ヲ着ク。花ハ短キ小梗ヲ有シ開出シテ少シク弓曲シ、下面ハ色淡シ。萼ハ四裂シ、裂片ハ卵形ニシテ稍鋭頭ヲ有シ長サ 2–3mm 許。花瓣無シ。雄蕊ハ五本。卵圓形子房ノ頂ニ粗大ナル花柱二本アリテ子房ヨリ長シ。痩果ハ兩凸面ノ卵形ヲ成シ之レト同長ノ宿存萼ニ包マレ長サ 2.5mm 許アリ、遺存セル花柱ハ宿存萼上ニ斗出シ先端鈎曲シ下方ニ曲レリ。白花品ヲぎんみづひき (f. albiflora *Makino*)、紅白相雜ル品ヲごしょみづひき (f. bicolor *Makino*) ト云フ。和名ハ水引ニシテ其花穗ヲ水引ニ擬セシモノナリ。漢名 金線草(蓋シ誤用)

第 1877 圖

たで科



いたどり (虎杖・黄藥子)

一名 たんじ・さいたな

古名 たぢひ・さいたづま

Polygonum Reynoutria *Makino.*

(=Reynoutria japonica *Houtt.*; P. cuspidatum *Sieb. et Zucc.*)

山野到ル處ニ多ク生ズル大形ノ多年生草本。根莖ハ木質ニシテ黄色、皮色褐色ニシテ長ク地中ヲ貫通シテ延ビ諸處ヘ苗ヲ萌出ス。莖ハ通常粗大ニシテ直立或ハ斜傾シ高サ 30cm–1.5m 許ニシテ分枝シ、中空ナル圓柱形ニシテ嫩時紅紫點ヲ散布シ、節ニ膜質ノ短キ鞘狀托葉アリ、冬時木質ノ枯莖殘留ス。葉ハ有柄互生シ、廣卵形又ハ卵狀橢圓形ニシテ短鋭尖頭、底部截形、長サ 5–15cm 許、質硬シ。夏日、枝上葉腋並ニ枝端ニ複總狀樣花穗ヲ成シテ多數ノ小白花ヲ密ニ着ク。雌雄異株。萼ハ五裂シ、長サ2mm 弱、外列ノ三片ハ背面ニ翼ヲ有シ、果時成長シテ長サ 7mm 餘ニ達ス。花瓣無シ。雄花ニ八雄蕊アリ。雌花ノ子房上ニ三花柱アリ。痩果ハ三稜アル狹卵形ニシテ暗褐色ヲ呈シ翅狀ヲ成セル宿存萼ニ包マル。花色紅ナルヲべにいたどり一名めいげつさう (f. colorans *Makino*) ト云フ、然レドモ株ニヨリ其色ニ濃淡アリテ白花ノ普通品ニ連絡シ其間截然タル區別線無ク只其株ニ大小アルノミナリ、山地ニ在ル者往々其株低矮ニシテ花穗密ニ束集ス之レヲをのへいたどり(f. compacta *Makino*) ト云フ。筍狀ニシテ酸味アル嫩莖ヲ生食シ或ハ煮食シ民間ニテ其根莖ヲ藥トス。和名いたどりハ疼ミヲ取リ去ル藥效アル故疼取ト云フト雖ドモ果シテ眞乎否乎。

第 1878 圖

たで科



おほいたどり

Polygonum sachalinense *Fr. Schm.*

(=Reynoutria sachalinensis *Nakai.*)

我邦北地ノ山野ニ多キ大形ノ多年生草本ナリ。根莖ハ横臥シ肥厚ニシテ皮色褐色内部黄色ヲ呈ス。莖ハ高サ2–3mニ達シ、多少弓狀ニ傾キ、中空ノ圓柱形ヲ成シ、質硬クシテ綠色ヲ呈シ日ヲ向クレバ紅染シ、上部ニ分枝シ、嫩芽ハ筍狀ヲ成シ往々紅色ヲ呈シテ美ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、頗ル大形ニシテ卵形又ハ長卵形ヲ成シ、短鋭尖頭、底部心臟形ヲ呈シ、長サ40cm餘ニ達シ、葉裏ハ淡白色ナリ。鞘狀托葉ハ膜質。夏秋ノ候梢上葉腋ニ複總狀花序ヲ成シテ多數白色ノ小花ヲ着ク。雌雄異株。萼ハ五裂シ、長サ2mm弱。無花瓣。雄花ニハ八雄蕊アリテ微シク萼ヨリ長シ。雌花ニ在テハ外側萼三片ノ背部ニ翼ヲ有シ花後成長シテ果實ヲ包ム、花中長卵形ノ子房アリテ頂ニ短キ三花柱ヲ有ス。痩果ハ三稜形ナリ。和名ハ大虎杖ノ意ニシテ草狀普通ノいたどりニ比スレバ大形ナルヨリ云フ。

みずひき
いたどり
おおいたどり

第 1879 圖

たで科



おやまそば

Polygonum Kakaii *Makino.*

(=Pleuropteropyrum Kakaii *Hara.*)

本州中部北部ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30cm 内外アリ。莖ハ太ク强壯、上部繁ク分枝シ、硬クシテ疎毛ヲ生ズル枝ハ斜ニ張開シテ全株ハ低キ叢ヲ形成ス。葉ハ有柄互生、卵狀橢圓形ヲ成シテ洋紙質ヲ呈シ、長サ3–5cm、鋭頭ニシテ鈍端、圓底或ハ廣楔底ノ者多ケレドモ枝條ノ者ニ於テハ鋭底ヲ呈ス、全邊ニシテ疎緣毛ヲ生ジ、表面ハ毛乏シケレドモ裏面ノ脈上ニハ偃毛ヲ見ル。八月莖頂ニ長サ4–5cm ノ稍疎ナル穗狀樣花穗ヲ成シテ多數ノ細花ヲ着ク。花ハ白色或ハ淡紅ヲ帶ベル帶綠色ヲ呈ス。萼ハ五深裂。無花瓣。稍萼ヨリ短キ八雄蕊アリ。痩果ハ宿存萼ニ包マレ、三稜アル橢圓形ヲ成ス。和名 御山蕎麥ハ花容そばニ似テ御山ニ生ズルヨリ云フ、御山ハおやまニテ加賀ノ白山ヲ云フ。

第 1880 圖

たで科



うらじろたで

Polygonum Weyrichii *Fr. Schm.*

(=Pleuropteropyrum Weyrichii *Gross.*)

中部以北ノ高山帶ニ見ル多年生草本ナレド往々下降シテ溪谷ノ礫地ニ生ズ。莖ハ强壯ニシテ簇生スレド分枝スルコト少シ。高サ30cm–1m ニ達ス。葉ハ互生シ比較的短キ葉柄ヲ有シ、闊大ニシテ長卵形或ハ卵狀橢圓形ヲ成シ長サ 10–20cm、先端鋭尖シ葉底ハ截形或ハ廣楔形、表面ハ深綠色ニシテ短毛ヲ布キ且支脈規則正シク羽狀ニ陷入スレド裏面ハ密ニ帶微褐色ノ白軟毛ヲ以テ被ハレ、質稍厚ク且軟ナリ。夏日、頂ニ複總狀ノ圓錐花序ヲ成シテ多數ノ黄白色小花ヲ密集ス。雌雄異株ナリ。萼ハ五深裂シ長サ2mm許、裂片ハ橢圓形ヲ成ス。花瓣無シ。雄花ニハ雄蕊十箇内外。雌花ニハ一雌蕊アリテ卵形子房上ノ花柱ハ三岐ス。痩果ハ廣橢圓形、乾皮質ノ廣翼三片アリテ長サ5mm 内外、熟シテ褐色ヲ呈シ平滑ニシテ多少ノ光澤アリ。和名ハ裏白蓼ニシテ其葉裏白色ナルヨリ斯ク云フ。

第 1881 圖

たで科



おんたで

一名 いはたで・はくさんたで

Polygonum Weyrichii *Fr. Schm.* **var. japonicum** *Makino.*

(=Polygonum polymorphum *Ledeb.* var. japonicum *Maxim.*; P. Savatieri *Nakai*; Pleuropteropyrum Savatieri *Koidz.*)

高山ノ砂礫地ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ地下莖ハ深ク土中ニ入ル。莖ハ粗大ニシテ直立シ、高サ凡20–80cm 許アリテ多クハ疎ニ分枝シ綠色或ハ淡紅紫色ヲ帶ビ無毛ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、大形ニシテ廣卵形或ハ卵形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ成シ、葉底圓形ニシテ葉柄ニ向ヒ鋭形ヲ呈シ、葉緣ハ全邊ナリ、質厚クシテ微毛ヲ有シ後無毛ト成ル、枝上ノ葉并ニ梢葉ハ漸次ニ狹小ナリ。鞘狀托葉ハ膜質ナリ。夏日莖頂幷ニ枝頂ニ複總狀ノ圓錐花序ヲ成シ多數ノ帶黄白色小花ヲ綴ル。雌雄異株ナリ。萼ハ五深裂シ、長サ 2mm許。花瓣無シ。雄花ニハ八雄蕊アリ。雌花ニハ卵形ノ一子房アリテ其花柱ハ三岐ス。痩果ハ宿存萼ヨリ數倍長ク長サ6–7mm、三翼ヲ有シ各面廣橢圓形ヲ呈ス。予ハ今之レヲうらじろたでト同種ト斷ジ本品ヲ以テ其一種ト爲シタリ。和名 御蓼ハ蓋シ信州御嶽ニ基ケル稱ナラン、岩蓼ハ岩地ニ生ズルたでノ意、白山蓼ハ加州白山ニ生ズルヨリ云フ。

おやまそば
うらじろたで
おんたで いわたで はくさんたで

第1882圖

たで科



いぶきとらのを (?拳參)

Polygonum Bistorta *L.*

(＝Bistorta vulgaris *Hill.*)

山上或ハ山原ノ草地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ肥厚シテ質硬ク、蜷曲シテ上部漸大、黒褐色ニシテ横臥シ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直立シ、高サ50–80cm許アリ、痩長綠色ニシテ單一ナリ。根葉ハ叢生シテ長葉柄ヲ有シ、莖葉ハ上部ニ至ルニ從ヒ殆ド無柄ト成リ、披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、底部ハ心臟形ヲ成シ往々葉柄ニ流下シ翼狀ヲ呈ス。鞘狀托葉ハ膜質ニシテ極メテ長シ。夏秋ノ間、梢頂ニ長サ3–8cm許ノ圓柱形花穗ヲ直立シ、淡紅色或ハ白質ノ小花ヲ密ニ着ク。萼ハ五裂シ、長サ 3–4mm 許。花瓣無シ。八雄蕋アリテ微シク萼ヨリ長ク、葯ハ淡紅紫色ヲ呈シ、花絲ノ基部ニ小腺アリ。子房上ニ三花柱アリ。痩果ハ宿存萼ニ包マレ、三稜アル卵圓形ニシテ長サ3mm許。和名 伊吹虎の尾ハ此種江州伊吹山ニ多ケレバ此名ヲ得タリ。

第1883圖

たで科



むかごとらのを

Polygonum viviparum *L.*

(＝Bistorta vivipara *S. F. Gray.*)

高山地帶ノ陽地ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ塊狀ヲ成ス。莖ハ高サ30–40cm許アリテ直立シ分枝セズ。根葉ハ筒狀鞘アル長葉柄ヲ具ヘ莖葉ハ同ジク短葉柄ヲ有シ、狹長長楕圓形又ハ披針形ヲ成シテ鋭頭、圓底又ハ鋭底、長サ2–10cm許、質厚クシテ上面深綠色、下面ハ多少白色ヲ呈ス。夏日、莖梢ニ長サ5–10cm許ノ穗狀花序ヲ直立シ、密ニ白色ノ小花ヲ着ケ、五萼片、無花瓣、八雄蕋、三花柱アリテ通常花後ニ果實ヲ結ブコトナシ、花穗下部ノ花ハ變ジテ特ニ珠芽ト成リ穗軸ヨリ落ツレバ忽チ新苗ト成リ以テ繁殖スルノ特質アリ。和名ハ零餘子虎の尾ノ意ニシテ其花穗上ノ花、肉芽ニ變ジ其狀むかご狀ヲ成セバ斯ク云フ。

第1884圖

たで科



なんぶとらのを

Polygonum hayachinense *Makino.*

(＝Bistorta hayachinensis *Nakai.*)

陸中國早池峰山及ビ北海道夕張岳等ニ生ズル多年生草本。根莖ハ太シ。根葉ハ數片叢生シ長柄アリ、卵狀楕圓形ヲ呈シ長サ10cm 内外、先端ハ尖ラズ、葉底ハ圓形又ハ鈍形ヲ呈シ、葉質厚ク、表面ハ無毛平滑ニシテ光澤ニ富ミ深綠色ナレドモ裏面ハ多少白色ヲ帶ブ。盛夏ノ候、叢葉間ニ莖ヲ抽テ直立スルコト20–30cm、中邊ニ小形ナル二三葉ヲ著生シ莖頂ニ短圓柱形ヲ成セル總狀花序ヲ成シテ密ニ花ヲ着ケ花穗ノ長サ3cm内外ヲ算シ偏側性ヲ呈ハス。花ハ淡紅色ヲ呈シ、卵狀楕圓形ヲ成セル五萼片アリテ花瓣無シ。十雄蕋アリテ花絲ハ絲狀、葯ハ小ナリ。花柱ハ子房頂ニ三アリテ絲狀ヲ成ス。和名ハ南部虎の尾ニシテ陸中ノ南部(盛岡邊一帶ノ舊地名)ヲ冠セシメシモノナリ。

いぶきとらのお
むかごとらのお
なんぶとらのお

→ さくいん

第1885圖

たで科



はるとらのを

一名　いろはさう

Polygonum tenuicaule *Biss. et Moore.*

(＝Bistorta tenuicaulis *Nakai.*)

山地樹下ニ生ズル多年生草本。根莖ハ長ク横走シテ往々地上ニ現ハレ暗褐色ニシテ肥厚セル結節ヲ有ス。根葉ハ二三片叢生シテ長葉柄ヲ有シ、卵形・圓卵形或ハ楕圓形ニシテ短キ鋭頭、底部往々葉柄ニ流下シ、長サ2–10cm許、質薄シ。莖葉ハ一二片アリ小形ニシテ短柄ヲ有ス。葉ハ花時小形ナリト雖モ花後ハ增大ス。早春高サ3–12cm許ノ花莖ヲ抽キ莖頂ニ長サ2–3cm許ノ總狀花序ヲ成シ、白色ノ有梗小花ヲ密集シ梗下ニ小形苞アリ。萼ハ長サ 2–3mm 許アリテ五深裂シ各片長楕圓形ヲ成シ、花瓣無シ。雄蕋ハ八本、花柱ハ子房頂ニ三箇アリテ絲狀ヲ成ス。和名ハ春虎の尾ニシテ此種春早ク虎の尾ノ如キ花穗ヲ成シテ花ヲ開ク故云フ、いろは草ハ多分春ニ早ク花サクヨリ之レヲいろは四十七文字ノ最初ニ在ルいろはニ比シタルモノナラン。

第1886圖

たで科



くりんゆきふで

Polygonum suffultum *Maxim.*

(＝Bistorta suffulta *Greene.*)

深山樹下ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ肥厚セル根莖ヲ有ス。莖ハ細長圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ高サ20–35cm許、單一ニシテ分枝セズ。根葉ハ叢生シテ長柄ヲ有シ、莖葉ハ互生シテ短柄ヲ具ヘ、上部ノ者ハ無柄ト成リテ莖ヲ抱ク、卵形或ハ廣卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ底部ハ心臟形ヲ呈シ長サ3–10cm許、質薄シ。葉鞘ハ膜質ニシテ二裂ス。七月、莖頂ニ總狀ヲ成シ、幷ニ往々葉腋ニ三五箇ノ小白花ヲ綴リ短小梗ヲ具ヘ基部ニ小苞アリ。萼ハ五深裂シ長サ2–3mm許。無花瓣。八雄蕋。三花柱。痩果ハ三稜形ヲ成ス。和名ハ蓋シ九輪雪筆ノ意ナラン、卽チ其葉ノ莖ニ層ヲ成シテ生ズルヲ九輪(卽チ九層ノ意)ト云ヒ白花ヲ開ク花穗ヲ雪筆ト云ヒシナルベシ。

第1887圖

たで科



まるばぎしぎし

一名　じんえふすいば

Oxyria digyna *Hill.*

高山帶ニ生ズル多年生草本。根葉ハ極メテ長キ葉柄ヲ有シ、腎臟形或ハ腎臟狀心臟形ニシテ圓頭或ハ凹頭、心臟底ヲ成シ、徑1–4cm許、酸味アリ、托葉ハ膜質ナリ。莖葉ハ通常退化シ、膜質ノ托葉ノミ存ス。莖ハ高サ20cm内外、夏日複總狀花序ヲ成シテ多數ノ小花ヲ綴ル。花ハ數箇輪生シ、細梗ヲ有シ、綠色又ハ帶紅綠色ヲ呈ス。萼ハ四片、内側ノ二片ハ稍大形ニシテ長サ2mm 弱。無花瓣。雄蕋ハ六本。花柱ハ二箇アリテ短ク、柱頭ハ細裂ス。痩果ハ扁平ニシテ廣キ二翼ヲ具ヘ、稍圓形ニシテ凹頭、長サ 4–5mm アリ。和名ハ圓葉羊蹄ノ意、又腎葉酸模ノ意ナリ、圓葉ハ圓形ノ葉、腎葉ハ腎臟形ヲ成セル葉ナリ。

はるとらのお　いろはそう
くりんゆきふで
まるばぎしぎし　じんようすいば

→ さくいん

第1888圖

たで科



からだいわう

Rheum undulatum *L.*

元來しべりあ地方ノ原產ニシテ德川時代ニ支那ヨリ渡リ來リ時ニ栽植セラルル多年生ノ大形草本ナリ。根ハ肥大シ黃色ヲ呈ス。莖ハ粗大ニシテ高サ1.5m許ニ及ビ、中空ナリ。葉ハ闊大ナル卵形ヲ成シ五乃至七脈ヲ有シ邊緣波曲シ、下部ノ者ハ其底部深キ心臟形ヲ成シ、根葉ハ叢生シテ長葉柄ヲ有シ、葉柄ハ紫色ヲ帶ビ上面淺溝ヲ成シ背面ハ圓シ。夏時上部ニ枝ヲ分チ、複總狀花序ヲ成シ、多數ノ黃白色有梗小花ヲ開キ花軸上ニ輪生ス。萼ハ六裂シ、長サ3mm許。無花瓣。九雄蕋。子房頂ニ短キ三花柱アリテ柱頭ハ擴大ス。瘦果ハ宿存セル內列三萼片ニ包マレ其三萼片ハ卵形ヲ呈シテ凹頭ヲ有ス。和名ハ唐大黃卽チ支那大黃ノ意ニシテ德川時代ニ之レヲ眞ノ大黃ト誤認セシト雖モ固ヨリ眞正ノ大黃ニ非ラズ藥用トシテモ敢テ價値無シ、延喜式ニ諸國ヨリ大黃（おほしト云フ、しハ羊蹄卽チぎしぎしノ古名ナリ大黃ハ形大ナレバおほぎしぎしノ意ニテおほしト云フ）ヲ貢進セシ事ヲ載スレドモ此大黃ハ蓋シ和產ノまだいわうヲ用キシモノナラン、今ヨリ約一千年モ昔ニ諸國ニ之レヲ栽培シアリシ事信ヲ措キ難シ。漢名 大黃（誤用）

第1889圖

たで科



ぎしぎし（羊蹄）

古名　し

Rumex japonicus *Meisn.*

(=R. crispus *L.* var. japonicus *Makino.*)

原野・路傍ノ濕地或ハ水傍ノ地ニ普通ナル大形綠色ノ多年生草本。根ハ粗大ニシテ地中ニ入リ黃色ヲ呈ス。莖ハ高サ60-100cm許アリテ直立ス。葉ハ質柔ク、根葉ハ叢生シテ長柄ヲ有シ、長キ長橢圓形ニシテ鈍頭、圓底又ハ稍楔底ヲ呈シ、莖葉ハ細長クシテ柄短シ。六月、上部ニ分枝シ枝上ニ總狀花序ヲ成シテ多數ノ淡綠色有梗小花ヲ輪生シ花序ニ葉狀苞ヲ交フ。六萼片。無花瓣。六雄蕋。三花柱アリテ柱頭ハ毛裂ス。花了テ其內列萼ノ三片增大シ廣卵形ノ翅狀ト成リテ三稜形瘦果ヲ包ミ邊緣ニ微齒アリ、其背面ニ白色ヲ帶ベル橢圓形ノ小瘤ヲ具ヘ後チ褐色ニ變ズ。和名ぎしぎしハ元ト京都ノ方言ナリト謂フ、而シテ其意義分明ナラズ、或ハ小兒之レヲ弄ビ互ニ其莖ヲ摩リ合セぎしぎしト云フ音ヲ出サシムルヨリ云フ乎、民間ニテ此根ヲ藥用トス、是レ卽チしのねナリ、しハぎしぎしノ古名ニシテしのねハ卽チぎしぎしノ根ノ意ナリ。

第1890圖

たで科



すいば（酸模）

一名　すかんぽ　古名　す　し

Rumex Acetosa *L.*

野外ノ地ニ極メテ多キ雌雄異株ノ多年生草本。地下莖ハ稍肥厚シテ短ク、根ハ分岐シテ黃色ヲ呈セリ。莖ハ直立シテ高サ50-80cm許アリ、細長ナル圓柱形ニシテ縱稜線アリ綠色ニシテ通常紅紫色ヲ帶ビ、葉ト共ニ酸味アリ。根葉ハ長柄アリテ叢生シ長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ成シ底部多少箭形ヲ呈シ、莖葉ハ互生シテ披針狀長橢圓形ヲ成シ底部箭形ニシテ下部ノ者ハ短柄アリ上部ノ者ハ抱莖シ、鞘ハ膜質ナリ。春月初夏ノ候、莖梢ニ分枝シテ圓錐花穗ヲ成シ、淡綠色或ハ綠紫色ノ有梗小花ヲ花軸ニ輪生シ其數多シ。萼六片ニシテ花瓣無シ。雄花ニ六雄蕋アリテ花中ヨリ下垂セル黃葯ヲ有ス。雌花ニ三花柱アリテ柱頭ハ細裂シ紅紫色ヲ呈ス。花後內側ノ三萼片翅狀ニ成長シテ三稜形ノ瘦果ヲ包ミ、長サ4mm許、略圓形ヲ成シテ背面ニ瘤無シ。和名ハ酸葉ノ意ニシテ其葉ニ酸味アレバ云フ、すかんぽハ酸い葉ヨリ來リシモノナラン、古名ノすしハ蓋シ酸羊蹄卽チ酸味アルし（ぎしぎし）ト云フ意ナラン。

ひめすいば

Rumex Acetosella *L.*

元來歐洲ノ原產品ナレドモ明治初年頃ニ渡來シ今ハ歸化シテ原野路傍ノ陽地ニ生ズル雌雄異株ノ多年生草本ナリ。根莖ハ地中ニ橫走シ盛ンニ苗株ヲ分チ繁殖極メテ速カナリ。根葉ハ叢生シテ瘦細ナル長葉柄ヲ具ヘ莖葉ハ互生シ、披針形或ハ長橢圓形ニシテ鋭頭ヲ成シ底部ハ戟形ヲ呈シ全邊ニシテ質柔ク莖ト共ニ酸味ヲ含ミ長サ2-7cm許アリ。莖ハ直立シ、細長綠色ニシテ高サ25-45cm許アリ。五六月ノ候、莖梢ニ枝ヲ互生シ、瘦長ナル總狀花穗ヲ成シテ褐綠色ノ短梗小花ヲ疎ニ輪生ス。萼ハ六片アリテ花瓣無シ。雄花ハ六雄蕋。雌花ハ三花柱ニシテ柱頭ハ細裂ス。瘦果ハ三稜形ニシテ長サ1.5mm許、密ニ同長ノ宿存萼ニ包マル。和名ハ姬酸葉ノ意、此品すいばニ似テ小形ナル故ひめト云フ。

第1891圖

たで科



あれちぎしぎし

Rumex conglomeratus *Murr.*

歐洲原產、明治年間渡來シテ路傍溝側等ノ陽地ニ野生セル二年生草本。莖ハ直立シテ1m內外ニ達シ、稍瘦長ニシテ分枝シ、帶暗紫色ヲ呈シテ毛ナク、莖面ニ縱溝多シ。莖葉ハ疎ニ互生シ細キ柄アリ、長橢圓狀披針形ニシテ鋭頭、截底或ハ稍心臟底ヲ成シ邊緣ハ細カク波曲ス。長サ10cm內外、脚部ノ者ハ極メテ長キ柄ヲ具フ。五六月ノ候、疎枝ヲ直立或ハ斜立シテ枝上ニ長ク輪繖花序ヲ着ケ穗長20-30cmニ達シ、穗間ニ葉狀苞アリ、輪繖花團ハ互ニ間隔アリテ特徵アル外觀ヲ呈ス。花ハ小形紅綠色。萼六片ニシテ花瓣ナシ。六雄蕋。三花柱。瘦果ハ三稜形ニシテ最モ小サク、宿存セル內列三萼片增大シテ長卵形ノ翼ヲ成シ以テ其瘦果ヲ包ミ各片ハ邊緣ニ不齊ノ櫛齒ヲ有シ背面ノ下部ニ各一小瘤ヲ具フ。和名ハ荒地羊蹄ニシテ能ク荒廢地ニ生ズルヲ見ルヨリ此ク云フ。

第1892圖

たで科



のだいわう

Rumex domesticus *Hartm.*

山野ノ水濕地ニ生ズル大形ノ多年生草本。高サ1m以上ニ達シ、大ナル根葉叢生シテ壯大ナリ。葉ハ闊大ニシテ長卵形、漸尖頭、心臟底ヲ成シ、皺緣ニシテ低鋸齒ヲ有シ、兩面無毛ニシテ莖ト共ニ中脈ニ紅色ヲ帶ブル者多ク、長サ30cmニ達シ、且長柄アリ。夏日莖梢ニ分枝シ大ナル圓錐狀ヲ成シテ輪繖花序ヲ穗様ニ著ケ、其輪繖花團ハ互ニ接近シテ數多シ。枝ハ長クシテ小枝ヲ分チ多クハ斜上シ又直立ス。花ハ細小ニシテ淡紅綠色。六萼片アリテ花瓣無シ。六雄蕋。三花柱。果穗ハ多數ノ果實互ニ相接觸シテ全穗極メテ緊密混棶ヲ極ム。內列萼三片ハ宿存シテ翼狀ト成リ廣卵形ヲ成シ鋭頭、心臟底、不明ノ微鋸齒ヲ有シ、背面ノ小瘤ヲ缺如シ內ニ三稜ノ瘦果ヲ包メリ。本種ハまだいわうニ近シト雖モ花穗直立且ツ緊密、宿存萼ニ瘤體無ク、葉亦無毛ナルニ由リ兩者ヲ區別シ得ベシ。和名ハ野大黃ノ意ニシテ此種原野ニ生ズルヨリ斯ク云ヘドモ又山原地ニ見ルコトモアリ。

第1893圖

たで科



第1894圖

たで科



まだいわう

Rumex Daiwoo *Makino.*

山足或ハ山間ノ水傍ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ1m内外。根ハ黄色ニシテ大形肥厚ス。莖ハ粗大ニシテ直立シ緑紫色ニシテ縦溝線多ク上部疎ニ分枝ス。根葉ハ長大ニシテ長柄ヲ有シ、托葉ハ膜質、葉面ハ卵形或ハ卵狀長楕圓形ヲ成ス。莖葉ハ互生シ卵狀披針形ヲ成シ、上部ニ至ルニ從ヒ漸次ニ小サク、遂ニ苞葉ト成ル。夏日開花シ、圓錐花穗ハ疎ニシテ花軸ハ往々多少彎曲ス。花ハ緑色或ハ帶紫緑色ヲ呈シ小ニシテ小梗ヲ有シ穗軸上ニ輪生シテ各輪互ニ相離在スルコト多シ。六萼片アリテ花瓣無シ。六雄蕊。一子房頂ニ三花柱アリテ柱頭ハ毛狀。瘦果ハ三稜ニシテ茶褐色ヲ呈シ多クハ種子成熟セズ。宿存增大セル內列萼三片ハ紅紫色ト成リ、內部ニ三稜卵形ノ瘦果ヲ擁シ、外ニ背瘤無ク或ハ辛ジテ之レヲ見ルニ過ギズ。民間時ニ藥用ノ大黃ト誤認スルコトアリ、卽チ種名ノ Daiwoo ハ之レニ基ク。和名ハ眞大黃ノ意ニシテ眞正ノ大黃ノ如ケレドモ是レ元來誤認ニ出デシ名稱ニシテ固ヨリ大黃ノ眞物ニハ非ズ。漢名 土大黃(誤用)

第1895圖

たで科



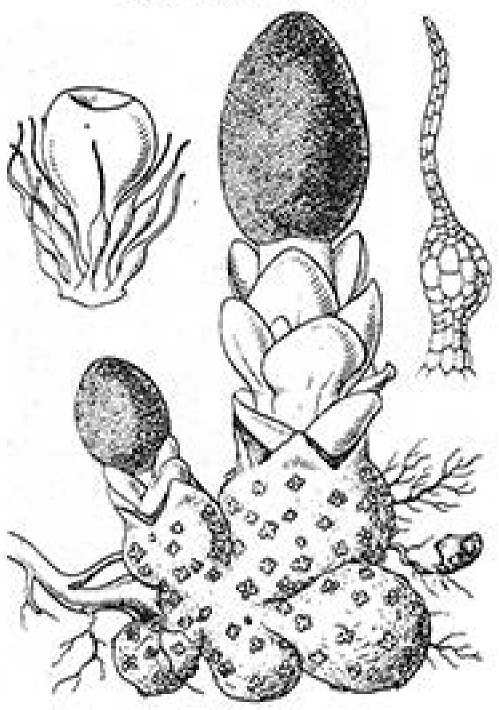
たかねすいば

Rumex montanus *Desf.*

中部以北ノ高山帶ニ生ズル雌雄異株ノ多年生草本。全株瘦瘠シ平滑ニシテ淡緑色ヲ呈ス。莖ハ直立シ高サ30-50cm。葉ハ質柔クシテ薄ク莖葉ハ極メテ疎ニ互生シ多クハ短柄ヲ有シ長楕圓形或ハ卵狀ヲ帶ビ長サ5cm內外、先端尖リ底部ハ稍耳狀ノ戟形ヲ呈シ、葉緣ハ全邊ナレドモ上下ニ波皺シ、根葉ハ葉面短ク且ツ長柄ヲ具フ。夏日梢頭ニ黃緑色ノ細花ヲ開キ輪繖狀ヲ成シ相集リテ圓錐花穗ト成ル。萼六片アリテ花瓣無シ。雄花ニハ六雄蕊アリ。雌花ニハ一子房、三花柱アリテ柱頭ハ特殊ノ星芒毛狀ヲ呈ス。瘦果ハ三稜樣ノ卵狀長楕圓形ヲ成シ、之レヲ包メル宿存內列三萼片ハ稍圓形全邊ノ翼狀ト成リ質菲薄ニシテ緣褐色ヲ呈シ背面ノ脚部ニ小瘤點ノ存スルアリ。和名ハ高嶺蕿蕿ニシテ此種高山ニ生ズルヨリ斯ク云フ。

第1896圖

つちとりもち科



つちとりもち

一名　やまでらばうず

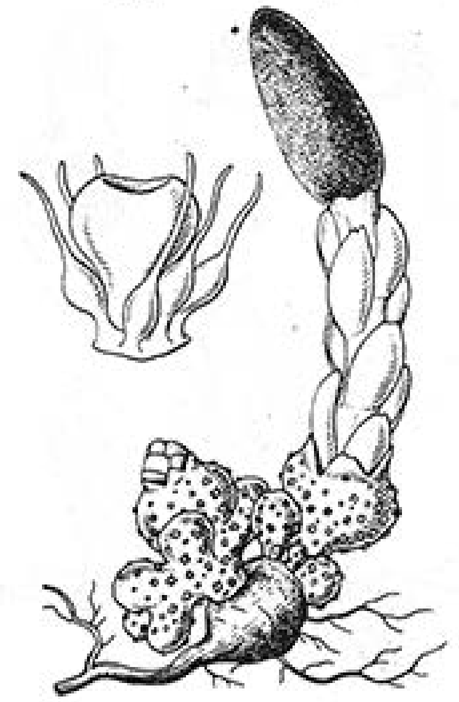
Balanophora japonica *Makino.*

(＝Balania japonica *Van Tieghem.*)

我邦暖地ノ山地樹陰ニ生ズル多年生寄生草本。雌雄異株ナレドモ敢テ雄本ヲ見ズ。高サ7-10cm許、はひのき屬ノ樹根端ニ寄生ス。根莖ハ肥厚粗大ニシテ大小不齊ナル球狀塊ニ分裂シ淡黃褐色ニシテ大ナル淡白色ノ瘤點ヲ疎布ス。花莖ハ多肉ニシテ開口セル根莖頂ヨリ直立シ、大ナル肉質鱗片鱗次シ共ニ柑赤色ヲ呈ス。花穗ハ單一ニシテ肥厚シ、卵狀楕圓形或ハ長楕圓狀卵形、時ニ卵圓形ヲ成シ、深赤色ヲ呈シ、穗面ニ細微黃色ノ雌花ヲ無數ニ密布シ、其花間ニ赤色倒卵圓形ノ一體ヲ交エ其數多クシテ穗面ヲ覆ヒ花ハ之ニ被ハレテ見エズ。子房ハ有柄ニシテ楕圓形ヲ成シ一卵子ヲ容レ上ハ長花柱トナル。花候ハ十一月。根莖ヨリ鳥黐ヲ製ス。本種ハ雌本アリテ雄本ナシ然モ能ク種子ヲ生ジ單性生殖ヲ營ム適例ノ一トス。和名ハ土鳥黐ノ意ニシテ其根莖ヲ搗爛シ以テ鳥もちヲ製ス故ニ斯ク云フ、又山寺坊主ハ此種山中ニ生ジ其穗形坊主頭ノ如ケレバ云フ。

第1897圖

つちとりもち科



みやまつちとりもち

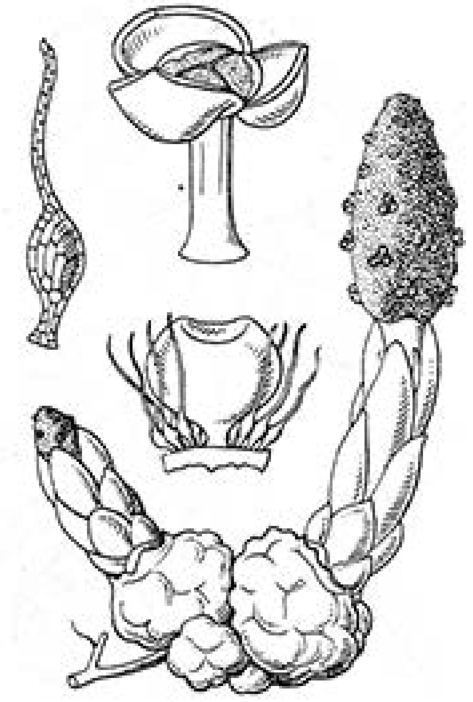
Balanophora nipponica *Makino.*

(＝Balania nipponica *Masamune.*)

諸州ノ深山樹陰ニ生ズル多年生寄生草本。雌雄異株ナレドモ獨リ雌本ノミニテ雄本ナシ。高サ10-14cm許。黃赤色。根莖ハ特ニ肥大セル樹根ノ末端ニ寄生シ、多クノ球狀塊ニ分裂シ、黃褐色ニシテ小ナル瘤點ヲ散布ス。花莖ハ開口セル根莖頂ヨリ直立シ、肉質ニシテ大ナル鱗片疎ニ鱗次シテ之レヲ被フ。花候ハ秋時。花穗ハ卵狀長楕圓形ニシテ肥厚、長サ4.5cm許、黃色ニシテ滿面ニ無數細微ノ雌花ヲ密布シ、花間ニ倒卵圓形ノ一體ヲ多數ニ交ユ。子房ハ短柄アリ紡錘狀楕圓形ニシテ一卵子ヲ藏シ、頂ハ長花柱ト成ル。本種ハ單ニ雌本ノミナルモ單性生殖ヲ成シテ尙能ク種子ヲ結ビ繁殖ス。和名ハ深山土鳥黐ノ意ナリ、土鳥黐ノ解ハつちとりもちノ條下ニ在リ

第1898圖

つちとりもち科



きいれつちとりもち

一名　とべらにんぎゃう

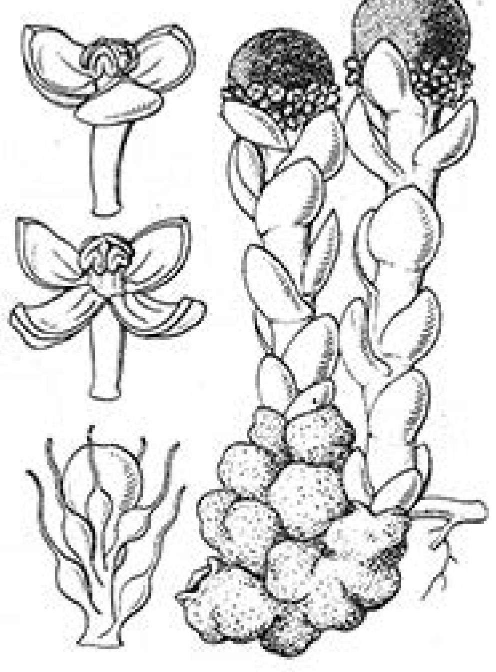
Balanophora tobiracola *Makino.*

(＝Balaneikon tobiracola *Setchell.*)

樹下ニ生ズル多年生寄生草本。雌雄同株ナリ。高サ3-10cm許、とべら(或ハしゃりんばい)ノ根端ニ寄生ス。根莖ハ肥厚ニシテ數塊集合シ、黃色ヲ呈シ、瘤點ナシ。花莖ハ直立或ハ傾上シ、多肉ニシテ淡黃色ノ鱗片鱗次ス。花候ハ十、十一月。花穗ハ白色、卵狀長楕圓形或ハ卵形ヲ成シ、穗面ニ細微ナル無數ノ雌花ヲ密布シ、花間ニ倒卵圓形ノ一體ヲ多數ニ交エ、且ツ大ナル雄花ヲ疎ニ穗面ニ散點ス。雄花ハ有柄、花蓋三片アリテ花心ニ無柄ノ三葯ヲ具ヘ、花粉白シ。雌花ノ子房ハ無柄或ハ有柄ニシテ楕圓形ヲ成シ中ニ一卵子ヲ容レ、頂ニ長花柱アリ。九州ニ産ス。本品ハ蓋シ琉球産ノ B. Wrightii *Makino* ト同種乎、否乎。和名ハ喜入土鳥黐ノ意ナリ、喜入ハ薩摩揖宿郡ノ一地名ニシテ本品初メ此地ニ於テ採集セラル由テ其名ヲ得タリ、とべら人形ハ此種とべらノ根ニ寄生シ其形貌人形ノ如ケレバ斯ク云フ。

第1899圖

つちとりもち科

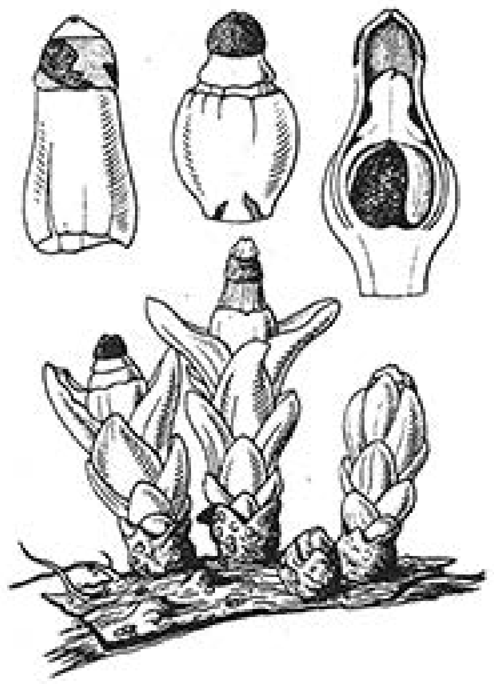


りうきうつちとりもち

Balanophora Kuroiwai *Makino.*

八重山島ニ産スル多年生寄生草本。高サ10cm許、簇生シ、雌雄同株ニシテ黃赤色ヲ呈ス。地下莖ハ塊ヲ成シ、不齊ニ分裂シテ瘤點無シ。花莖ハ根莖ノ頂口ヨリ直立シ、肥厚ニシテ疎ニ鱗片ヲ以テ被ハル。秋時、花穗ハ黃色(？)、球形ヲ呈シ、細微ナル雌花無數ニ穗面ニ密布シ、花間ニ有柄ノ倒卵圓體ヲ多數ニ交ユ。雄花ハ花穗ノ下緣ニ群着シ、花體頗ル大ナリ、有柄ニシテ花蓋四片、時ニ三片アリ。葯四、時ニ三アリテ、花絲ハ合一シ、短大ナリ。雌花ノ子房ハ有柄、楕圓形ニシテ一卵子ヲ容レ、上ニ長花柱アリ。本品ト酷似セル一種ニしまつちとりもち一名やへやまつちとりもちアリ、亦八重山島ニ産シ花穗卵形或ハ短キ長楕圓形ヲ成スノ差アリ、學名ヲ B. fungosa *Forst.* ト云フ。和名ハ琉球土鳥黐ニシテ本種琉球ニ産スレバ斯ク云フ。

第 1900 圖



やっこさう科

やっこさう

Mitrastemon Yamamotoi *Makino.*

しひのきノ根ニ群ヲ成シテ多數寄生シ、高サ7cm 内外ニシテ白色ヲ呈ス。根莖ハ短圓ニシテ表面粗糙、口邊ハ短片ヲ成ス。花莖ハ直立、肥厚、通ジテ大ナル鱗片ヲ對生シ一年生ナリ。鱗片ハ鈍頭、卵形ヲ成シ平滑、全邊ニシテ内ニ抱ヘ、上部ノ者漸次ニ大形ト成リ十字形ヲ呈ス。花ハ晩秋ニ出デ兩性ニシテ莖頂ニ獨在シ天ニ朝ヒ白色ヲ呈ス。花被ハ單一、口緣截形ニシテ宿存ス。花瓣ナシ。雄蕋ハ子房下生ニシテ單體ヲ成シ、後チ花ヨリ離レ落ツ。花絲ハ一ノ筒狀ヲ呈シテ子房ヲ圍ミ、葯ハ花絲ト共ニ帽狀ヲ成シテ葯ノ表面ニ花粉ヲ出ス。子房ハ上位、大ナル卵圓形、單室ニシテ多クノ障壁狀胎座面ニ多數ノ碎小卵子ヲ附着ス。花柱ハ頂生短大、柱頭ハ半球形ヲ成ス。果實ハ漿果樣。種子ハ細微ナリ。花中ニ蜜液ヲ分泌シ、小鳥來リ吸フ。和名 奴草ハ其草ノ概觀宛モ奴僕卽チやっこノ練リ歩ク姿ニ似タルヨリ云フ。

第 1901 圖



うまのすずくさ科

うまのすずくさ（馬兜鈴・土青木香）

Aristolochia debilis *Sieb. et Zucc.*

原野・河堤・茶圃ノ邊等ニ生ズル多年生ノ蔓生草本ニシテ根ハ長ク地中ニ引キ處々ニ苗ヲ生ジ苗初メハ暗紫色ヲ呈シ莖葉ニ一種ノ臭氣アリ。莖ハ細ケレドモ强靱ニシテ無毛緑色、初メ直立スレド上部ハ他物ニ纏付シテ上昇シ長サ 1.5m 許ニ達シ疎ニ分枝シ冬ニ枯ル。葉ハ有柄互生、葉面ハ卵狀披針形或ハ卵形ニシテ其中邊往々多少狭窄シ漸尖頭或ハ鈍頭ヲ成シ底部ハ心臟狀耳形ト成リ長サ5cm 内外、無毛平滑質稍厚クシテ蒼緑色ヲ呈ス。夏月、葉腋ヨリ出デシ一細梗頂ニ緑紫色ノ一花ヲ側ニ向フテ開ク。蕚ハ喇叭樣筒形ニシテ長サ3cm 内外、上半漸次ニ放大シテ斜ニ開口シ側片ハ尖リ、筒ノ下部ハ急ニ球狀ニ膨ラミ筒内面ニハ長軟毛ヲ生ジ、膨球部内ニハ六花柱合一シテ多肉ノ短柱ト成リテ立チ其外側ニ六雄蕋ヲ附着ス。子房ハ下位ニシテ小柱形ヲ成シ花梗ニ連ナル。蒴果ハ球形ニシテ基部ヨリ六裂シ、同ジク六分裂セル花梗ノ細絲ニテ懸垂シ中ニ多種子アリ。和名ハ馬の鈴草ニシテ其實ノ狀馬ノ項ニ懸ル鈴ニ似タルヨリ云フ。

第 1902 圖



うまのすずくさ科

おほばのうまのすずくさ

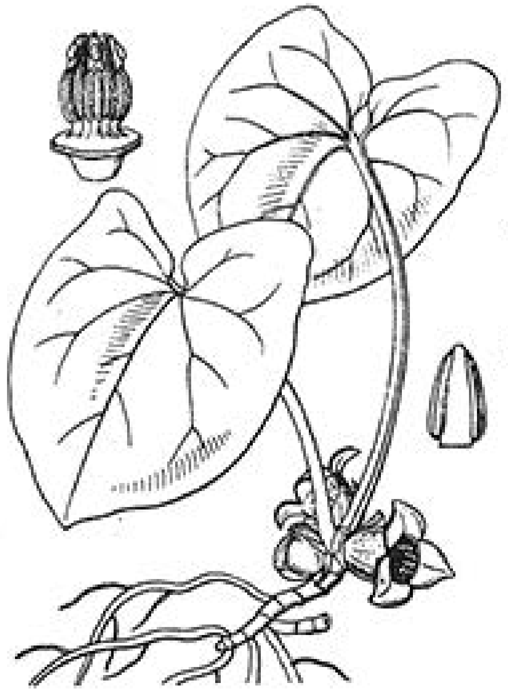
Aristolochia Kaempferi *Willd.*

中部以南ノ海岸ニ遠カラザル淺山山林中ニ生ズル落葉藤本ニシテ一種ノ香氣アリ。蔓莖ハ老成スレバ徑2cm 内外ニ達シ長ク伸長シテ林樹ニ纏繞シ疎ニ分枝ス、稚條ハ强靱ナル細長圓柱形、平滑、緑色ナリ、嫩條幷ニ葉ニ微軟毛アリテ後ニハ灰白色ヲ呈ス。葉ハ闊大ニシテ有柄、疎ニ互生、托葉ナク、葉面ハ廣卵形或ハ圓狀卵形ニシテ鈍頭、心臟底、全邊、黄緑色、兩面ニ細毛ヲ布キ葉面光澤ナシ、稚本ニハ底部耳狀ヲ呈スル狭長葉ヲ見ルコト常ナリ。五六月ノ候、葉腋ニ一梗ヲ出シテ一花ヲ懸垂ス。蕚特異ノ筒形ヲ成シテ中央ヨリ反曲上屈シ、一旦細筒ト成リ後チ急ニ褐條斑アル緑黄色ノ舷部ト成リテ展開シ側ニ向フ。蕚筒底ニ六花柱合一シテ短柱ヲ成シ其外壁ニ六雄蕋ヲ着ク。蒴果ハ長サ5cm 許ノ長橢圓體ヲ成シ後ニ先端ヨリ六裂ス。姉妹品ニありまうまのすずくさ(A. arimensis *Makino*)アリ、葉質薄ク花稍小形蕚ノ舷面初メ黄色後チ直ニ全面紫黑ヲ呈スルヲ以テ識別スベシ。和名ハ大葉の馬の鈴草ニシテ其葉普通ノうまのすずくさニ比スレバ大形ナルヨリ斯ク云フ。

やっこそう
うまのすずくさ
おおばのうまのすずくさ

→ さくいん

第 1903 圖



うまのすずくさ科

かんあふひ

Asarum nipponicum *F. Maekawa.*
(＝Heterotropa nipponica *F. Maekawa.*)

中部ノ山地樹陰ニ生ジ芳香强烈ナル常緑ノ多年生草本。根莖ハ地表ニ近ク斜在シ多節多肉平滑ニシテ暗紫色ヲ呈シ、黄白色ノ少數鬚根ヲ發出ス。莖ハ極メテ短ク、往々分枝シ、莖頂一葉一花アリ。葉柄ハ汚紫色ニシテ長ク、圓柱形多肉、葉片ハ卵狀橢圓形或ハ卵圓形、長サ10cm 内外、鈍頭深心臟底、表面平坦ニシテ濃緑色、或ハ白斑或ハ白脈、疎毛散生ス。晩秋ヨリ初冬ニ亙リテ開花ス。短梗アリテ花ハ點頭或ハ側向シ、多クハ半バ地ニ埋ル。花徑 2cm 内外、暗紫色ナレドモ往々緑黄。蕚ハ多肉ニシテ三片ニ分裂シ花瓣無ク、下部ノ蕚筒ハ筒形ヲ呈シ、内部ハ隆起網眼ヲ形成ス。六花柱輪狀ニ立チ、先端尖リ其少シク下方外側ニ點狀ノ柱頭アリ。雄蕋十二、花柱ノ外輪ニ生ズ。和名ハ寒葵ニシテ其葉冬ヲ凌デ緑色ナルヨリ寒ト云ヒ幷ニ葉狀ニ由リ葵ト云フ、然レドモ固ヨリ葵ノ類ニハ非ラズ。
漢名 杜衡(誤用、此名ハ支那原産ノおほかんあふひニ充ツベキナリ)

第 1904 圖



うまのすずくさ科

らんえふあふひ

Asarum Blumei *Duch.*
(＝Heterotropa Blumei *F. Maekawa*; Asarum albivenium *Regel.*)

本州中部ノ山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ地ヲ匍ヒ多節。葉ハ越年生ニシテ毎年一箇、長柄アリ、卵狀橢圓形ヲ呈シ長サ10–15cm、底部ハ耳狀ノ深心臟形ヲ成シ、表面光澤ニ富ミ白斑ノ者多ク、肉質ナレドモかんあふひニ比スレバ薄シ。早春葉側ニ一花ヲ開ク。淡褐紫色ヲ呈シ、蕚ハ筒部鼓狀、脈絡ノ陥入顯著ニシテ淡黄色ヲ帶ビ、内部ニハ紫色ノ網狀隆起ヲ有シ、舷部ハ平開シテ三裂シ、裂片ハ先端部内卷シ、内面平滑、中央ニハ比較的小ナル開口アリ。雄蕋十二箇ハ中央ノ突出セル子房外壁ニ著生ス。花柱ハ六裂、上部ノ外側ニ點狀ノ柱頭アリ。和名らんえふハ卵葉ニ非ズシテ多分亂葉ノ意ナラン卽チ其葉面ニ亂レ走ル白斑ヲ見テ斯ク俗稱セシニ非ザル乎、或ハ又蘭葉ノ意ニシテ其特ニ衆人ノ注意ヲ惹ク白斑葉ヲ見テ之レヲ蘭種卽チ和蘭種ニ擬シ斯ク呼ビシニ非ザル乎。

第 1905 圖



うまのすずくさ科

まるばかんあふひ

Asarum asaroides *Makino.*
(＝Heterotropa asaroides *Morr. et Decne.*)

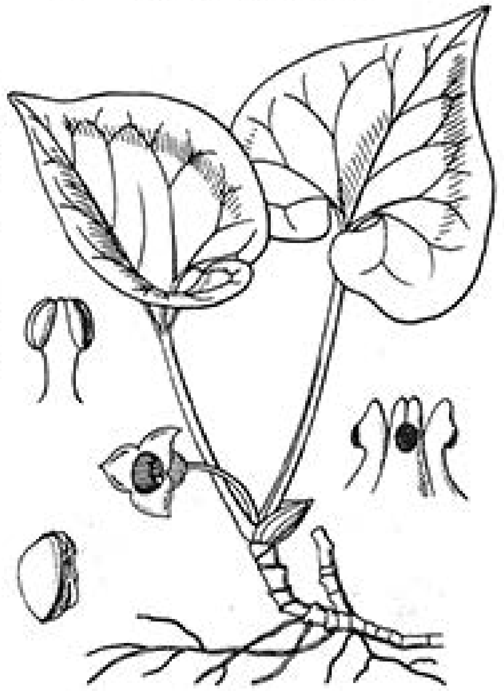
本州西部及ビ九州ノ山地ニ生ズル多年生草本ナレドモ往々觀賞ノ爲メ栽培セラル。全株かんあふひニ比シテ壯大ナリ。葉ハ莖頂一箇、闊大ナル卵狀橢圓形或ハ卵狀三角形ニシテ鋭頭或ハ鈍形、深心臟底、表面ハ鮮緑色ニシテ淡緑乃至白色ノ雲紋狀斑ヲ飾ルカ或ハ暗緑色ニシテ白脈ヲ有ス。裏面ハ淡緑ナリ。五月頃、莖頂葉柄側ニ一花ヲ開ク。花徑3–4cm、暗紫色、蕚筒ハ倒卵様梨子形ニシテ軟骨質、外面滑澤ナレド内面ニハ顯著ナル隆起網眼アリ。上部ハ甚ダ括レ、筒口緣ニハ顯著ノ環アリ。蕚ハ三裂シ裂片ハ開出シ卵狀三角形ニシテ内面ハ乳頭狀毛ヲ布キ基部ニハ不規則小板狀突起ヲ生ズ。六花柱ハ分立シ短闊ニシテ腹面上半ニ廣翼アリ。雄蕋十二箇ハ交互ニ大小アリテ其葯ハ小者ハ内方ニ大者ハ外方ニ裂開ス。和名ハ圓葉寒葵ノ意ニシテ其葉稍圓形ナレバ云フ。

かんあおい
らんようあおい
たいりんあおい

→ さくいん

第 1906 圖

うまのすずくさ科



さいしん (細辛)

一名　うすばさいしん

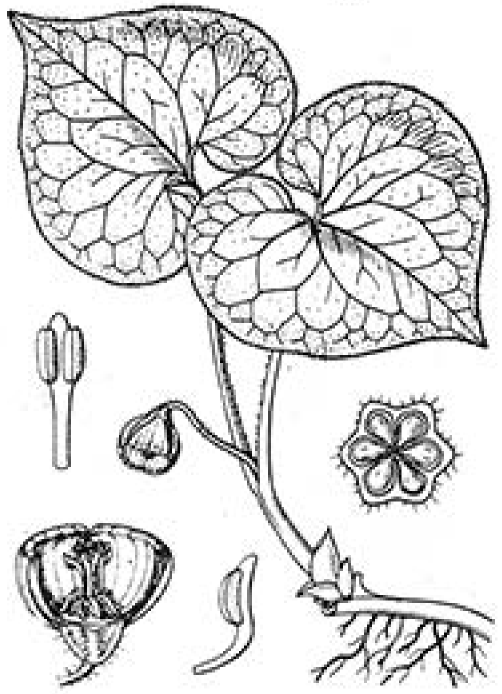
Asarum Sieboldi *Miq.*

(＝Asiasarum Sieboldi *F. Maekawa.*)

諸國ノ山中陰濕ノ地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ多節多肉ナレドモかんあふひニ比シテ細ク鬚根亦細クシテ辛味甚ダシ。春日地ニ接シテ莖頂二葉ヲ左右ニ開キ一見對生セルガ如シ。長柄アリテ汚紫色、葉片ハ長サ5-8cm許、圓卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、底部ハ深心臟形、薄質ニシテ平滑ナレドモ光澤ナク、綠色ヲ呈シ、裏面淡色、脈上往々微毛ヲ生ズ。葉ノ開舒ヨリ僅ニ早ク二葉間ニ細梗アル一花ヲ頂出シ淡汚紅紫色ヲ呈シ花徑 10-15mm。蕚筒ハ扁球形、稍軟質ニシテ内面ニハ單ニ縱皺アルノミ。上部口緣ニハ何等ノ附飾ナク、直ニ三裂反卷セル卵形ノ蕚片ト成ル。子房ハ上位、花柱短ク六起シ、頂部各二岐シ外側ニ柱頭アリ。雄蕋ハ十二箇、花絲ハ長シ。根ヲ藥用ニ供ス。和名ハ漢名細辛ノ字音、薄葉細辛ハ其葉質薄ケレバ云フ。

第 1907 圖

うまのすずくさ科



ふたばあふひ

一名　かもあふひ

Asarum caulescens *Maxim.*

(＝Japonasarum caulescens *Nakai.*)

山中ノ陰地ニ生ズル多年生草本。莖ハ多肉平滑ナル圓柱形ニシテ汚紫褐色、徑5mm内外アリテ地上ニ橫臥シ長キ節間ト二三ノ短キ節間ト交互シ、下面ヨリハ細鬚根ヲ發出ス。春日、莖頂ニ二三ノ鱗片互生シテ扁平ナル芽ヲ成シ後チ芽中ヨリ長キ一莖伸長シ頂ニ二葉相接シテ互生ス。葉ハ長葉柄ヲ有シテ直立シ、立テル散毛アリテ葉片ハ心臟狀腎形、長サ4-8cm、先端短尾狀ヲ成シテ急ニ尖リ、底部ハ半圓形ノ兩耳アリテ深心臟底ヲ成シ、全邊ナレドモ長毛ヲ列生シ、薄質ナリ。葉間ニ有梗ノ一花ヲ點頭ス。淡紅紫色ニシテ徑1cm許、下位子房ト共ニ蕚筒外面卷縮毛ヲ生ズ。蕚筒ハ椀形内部平滑、些ノ隆起ナシ。蕚片三箇ハ無毛、强ク反卷シ以テ蕚筒外側ヲ覆ヘリ。花柱ハ合一シテ單柱狀ヲ成シ、先端分裂シテ六柱頭ト成ル。雄蕋十二箇、花絲長ク、外方ヘ屈ス。和名 雙葉葵ハ其一株ニ必ズ二葉出ルヲ以テ云フ、又加茂葵ハ京都加茂社ノ祭禮ニ之レヲ用ウルヨリ云フ、德川家ノ紋章ハ之レニ基ヅク、然シ葵ノ字ヲ之レニ用ウルハ非ナリ。

第 1908 圖

やどりぎ科



ひのきばやどりぎ

Pseudixus japonicus *Hayata.*

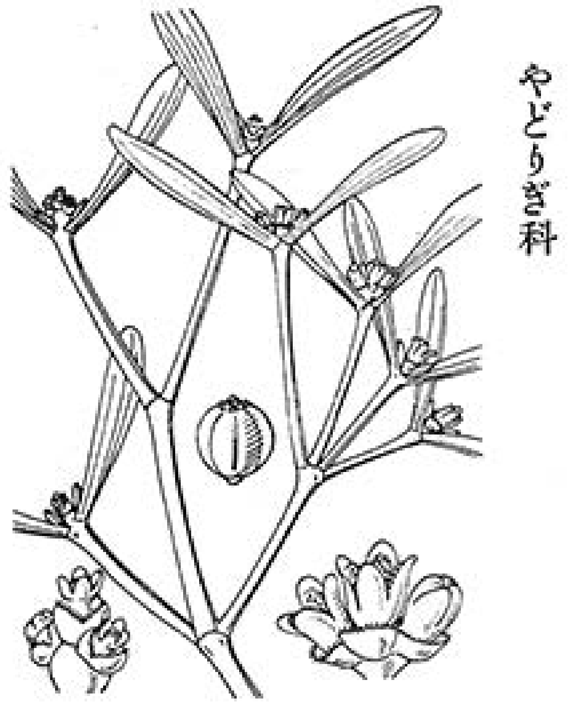
(＝Viscum japonicum *Thunb.*)

我邦中部南部諸州ノひさかき・つばき・さざんくゎ・さかき・ぎんもくせい・あでく・いぬつげ・もちのき・ねずみもち其他ノ樹木ニ寄生スル常綠小本ナリ。全形 6-12cm許アリテ多數ノ關節ヲ有シ、且ツ分枝シ、全體綠色ニシテ節間ハ平扁ナリ。葉ハ各節ノ上端兩側ニ微小ナル鱗片狀ヲ成シテ突起ス。雌雄同株ナリ。春夏秋ノ間、節部ニ黃綠色ヲ呈スル雌雄ノ無梗小花ヲ着ク。花ハ徑 0.8mm 許、花被ハ三裂ス。雄花ノ葯ハ二室、花被片ト互生シ、互ニ合生一體ヲ成ス。雌花ノ子房ハ下位、熟スレバ中央部柱頭ニ液體ヲ分泌シ水滴狀ヲ成ス。果實ハ小形ノ漿果、橢圓形ニシテ柑黃色ヲ呈シ長サ3mm許アリ、内ニ一種子ヲ藏ス。種子ハ果皮ヲ破リテ自ラ飛出シ種子ノ周圍ニ有スル粘質物ヲ以テ他物ニ附着シ、枝上ニ着ケバ其處ニ萌芽シ新株ヲ成ス。和名ハひのき葉寄生木ニシテ其細ク分枝セル綠莖宛モひのき葉ノ如ケレバ斯ク云フ、寄生木ハ宿り木ノ意ニシテ他物ニ寄宿シ生活スルヲ云フ。

うすばさいしん　にっぽんさいしん
ふたばあおい　かもあおい
ひのきばやどりぎ

第 1909 圖

やどりぎ科



やどりぎ (冬青同名アリ)

一名　ほや・とびづた

Viscum album *L.*
var. lutescens *Makino.*

諸州ニ之レヲ見、普通ニ多クえのきノ枝上ニ寄生シ又くり・さくら稀ニぶな等ノ枝上ニ生ズル常綠小灌木。長サ 40-60cm 許アリテ二叉或ハ三叉的ニ多ク分枝シ無毛ニシテ綠色ヲ呈ス。莖ハ柔soft質ニシテ圓柱形ヲ成シ、節ヲ有シ、節間ハ 5-10cm 許アリ。葉ハ對生シ無柄、倒披針形ニシテ葉頂ハ圓頭、下部ハ楔形ヲ成シ、長サ3-8cm許、厚クシテ革質ヲ呈ス。雌雄異株、二月、枝端ノ葉間ニ黃色ノ無梗小花ヲ着ク。苞ハ杯形ヲ成シ、蕚ハ厚質ニシテ四裂ス。雄蕋ハ花絲ヲ缺キ葯ハ蕚片ニ沿附シ多室ニシテ黃花粉ヲ吐ス。子房ハ下位、柱頭ハ柄ヲ有セズ。果實ハ球形ニシテ熟スレバ淡黃色ヲ呈シ半透明ニシテ粘稠汁ヲ有シ、中ニ平扁ナル深綠色ノ一種子ヲ藏メ幸ニ之レガ他ノ樹枝ニ粘附スレバ其處ニ萌芽シ新株ト成ル。果實柑赤色ニ熟スル品ヲあかみやどりぎ(var. rubro-aurantiacum *Makino*)ト云フ。和名ハ寄生木即チ宿り木ノ意ニシテ他樹ニ寄宿シ生活スルヲ云フ、ほやノ意未詳、飛びづたハ之レヲつたニ擬シ而シテ樹ヨリ樹ニ移リテ生ズルヨリ斯ク云フ。漢名 槲寄生(此ノ如キ支那名無シ)

第 1910 圖

やどりぎ科



まつぐみ

Loranthus Kæmpferi *Maxim.*

暖地ノ常綠寄生灌木ニシテ主トシテあかまつ・もみノ枝上ニ着生ス。莖ハ分枝シ下部ハ往々橫走スル不規則ノ褐色氣根ニヨリテ寄主ニ吸着ス。枝ハ細クシテ强靱、葉痕瘤點ヲ印ス。葉ハ小ニシテ數多ク綠色ニシテ互生シ、短柄アリ、倒狹披針形鈍頭ニシテ下部狹窄シ、全邊革質無毛ニシテ光澤ナク、長サ2-3cm許アリ。七月、葉腋ニ短小ノ聚繖花序ヲ成シテ二三花ヲ着ク。短梗アリ、花ハ深紅色、基部ニ小苞ヲ有ス。蕚ハ廣線狀筒形、先端ハ四裂シテ裂片ハ一方ニ偏開シテ反卷シ褐黃色ヲ呈ス、蕾ノ時ハ蕚ノ上部弓曲シテ綠色ナリ。花喉ニ小キ線形ノ四雄蕋アリ、花柱ハ絲狀ニシテ長ク挺出シ、子房ハ下位ニシテ球形。漿果ハ小ク徑5mm許、球狀ニシテ翌春赤熟シ果内ニ白色ノ一種子アリ。和名ハ松胡頽子ノ意ニシテ此種あかまつ(罕ニもみ)ニ生ジ其果實ぐみノ如ケレバ斯ク云フ。

第 1911 圖

やどりぎ科



おほばやどりぎ

一名　こがのやどりぎ

Loranthus Yadoriki *Sieb.*

暖地ノ常綠寄生灌木。主トシテかし類・しひ・やぶにくけい等ニ着生シ、一見ぐみノ觀アリ。葉ハ有柄對生シ、廣橢圓形・卵圓形・倒卵圓形、長サ 3-6cm 許、鈍頭、圓底、革質ニシテ厚ク、裏面ハ新條ト共ニ赭褐色ノ密氈毛ヲ布クヲ以テ遠望スレバ赤褐色ノ集團ト成リテ甚ダ顯著ナリ。晩秋、聚繖花序ヲ成シテ二三ノ有梗花ヲ着ケ、蕾ハ通常弓曲ス。蕚ハ長サ2cm内外ノ狹卵狀筒形ヲ呈シ、外面ハ赭褐色ノ氈毛ヲ布ケドモ内部ハ光澤アル黑紫色ヲ呈シ、喉部ハ筒形ノ四裂片ニ分レテ遂ニ反卷ス。雄蕋ハ四箇、廣線形、黃色、蕚裂片ノ基部ニ着テ之レト對生シ花時花外ニ現ハル。花柱ハ絲狀ニシテ雄蕋ヨリ高ク出デ、子房ハ下位ニシテ球形、赭褐色。漿果ハ越年シテ成熟、廣橢圓形、赤褐色、氈毛殘存シ、果肉ハ粘性甚ダ强シ。和名ハ大葉宿り木ノ意ニシテ此種其葉他ニ比スレバ廣闊ナレバ斯ク云ヒ、こがのやどりぎハこが即チやぶにくけいニ寄生スルヨリ此名アリ。

やどりぎ　ほや　とびづた
まつぐみ
おおばやどりぎ　こがのやどりぎ

第1912圖

びゃくだん科



かなびきさう

Thesium chinense *Turcz.*

山野向陽ノ地ニ生ジ能ク芝地ニ之レヲ見ル多年生ノ半寄生草本ニシテ高サハ15-25cm許アリ、根ハ他草ノ根ニ寄生シ短クシテ分枝シ白色ヲ呈ス。莖ハ通常叢生シテ直立シ、痩長綠色ニシテ多少分枝ス。葉ハ互生シ、線形ニシテ鋭頭全邊、長サ1-3cm許ニシテ帶白綠色ヲ呈ス。五月、葉腋ノ短枝上ニ外面淡綠色内面白色ノ小花ヲ頂生シ、花下ニ葉狀苞一片ト小苞二片トアリ。蕚ハ下部短筒ヲ成シ上部ハ五又ハ四裂シ、裂片ハ卵狀長橢圓形ニシテ鑷合蘂ヲ成シ稍厚シ。花瓣無シ。雄蕋ハ五又ハ四箇ニシテ蕚片ノ基部ニ着キ之レト對生ス。子房ハ無柄ニシテ下位ヲ成シ一花柱アリ。果實ハ球形ニシテ長サ2mm許、外面ニ脈絡隆起シ、頂ニ宿存蕚ヲ冠シ、中ニ一種子アリ。和名ハ蓋シ鐵引草ナランモ其意不明ナリ。
漢名　百蕋草(誤用)

第1913圖

びゃくだん科



つくばね

一名　はごのき・こぎのこ

Buckleya Joan *Makino.*

(=Calycopteris Joan *Sieb.*; B. lanceolata *Miq.*; Quadriala lanceolata *Sieb. et Zucc.*; B. Quadriala *Benth. et Hook. fil.*)

山地ノ樹間ニ生ズル半寄生落葉灌木ニシテ根ハ他ノ樹木ノ根ニ寄生ス。幹ハ直立シ高サ1-2.5m許アリテ繁ク分枝シ多ク葉ヲ着ク。葉ハ對生シ稍無柄、卵形又ハ長卵形ニシテ先端長ク尖リ下部ハ楔形、全邊、綠色、長サ2-8cm許。雌雄異株。初夏ノ候、雄花ハ枝端ニ繖房狀ヲ成シ雌花ハ枝端ニ單立シテ開花ス。花ハ小形ニシテ淡綠色、蕚片ハ四箇アリテ花瓣無シ。雄蕋ハ四箇、短シ。雌花ノ子房ハ下位、蕚片ノ下ニ四箇ノ小苞ヲ有ス。果實ハ卵圓形或ハ橢圓狀圓形ニシテ長サ7-10mm許、頂ニ增大成長シテ葉狀ト成レル線狀披針形ノ四苞ヲ有ス。果實ヲ鹽藏シ料理ノ裝飾ト作セドモ之レヲ用フルコト稀ナリ。和名ハ衝羽根ニシテ其果實ノ狀羽子板ニテ衝ク羽根即チ羽子ニ似タル故云フ、又羽子の木モ同意味ナリ、又胡鬼の子ハ羽子板ノ子ト云フ意ニテ子ハ羽子ノ事、胡鬼ハ羽子木板ノ略ニテ子木ヘ胡鬼ノ當テ字ヲ用ホタルナリ。

第1914圖

ぼろぼろのき科



ぼろぼろのき

Schoeffia jasminodora *Sieb. et Zucc.*

九州ノ山地ニ生ズル落葉小喬木。幼枝ハ紫色ヲ帶ブレドモ二年目ヨリ黃灰色ニ變ズ。小枝ハ弱キ者ヲ殘シテ冬ニ入リ葉ト共ニ脫落スルノ特性アリ。葉ハ短柄アリテ互生シ、長サ4-6cm、卵形、稍有尾鋭尖頭、底部ハ圓形或ハ截形ヲ成シ、全邊ニシテ洋紙質ヲ呈シ軟クシテ無毛ナリ。花ハ香氣アリテ腋生ノ總狀花序ヲ成シ、雌雄異花ニシテ花穗ノ下部ノ者ハ雌性ナリ。花冠ハ筒形ヲ呈シ、先端四裂反卷シ、黃色ナリ。雄蕋ハ花冠筒ニ着キ四箇。雌蕋ハ長花柱ヲ有シ、先端三岐ス。子房ハ半下位ニシテ三室アリ。核果ハ橢圓狀球形。和名ハ蓋シ此樹ノ材軟脆ニシテボロボロト折レ易ケレバ斯ク云フナラン。

かなびきそう
つくばね　はごのき　こぎのこ
ぼろぼろのき

→ さくいん

やまもがし

一名　かまのき

Helicia cochinchinensis *Lour.*

(=H. lancifolia *Sieb. et Zucc.*)

暖地ニ生ズル常綠小喬木ニシテ枝多ク葉繁シ。高サ6m内外。幹ハ直立シ枝ハ紫褐色。葉ハ有柄互生、倒披針狀橢圓形或ハ倒卵狀橢圓形ニシテ長サ5-15cm、兩端鋭尖形、上半部ニ疎鋸齒アリ、或ハ梢葉ハ全邊、或ハ稚木ノ葉ハ著シキ粗ナル刺尖鋸齒ヲ列ス、革質ニシテ無毛滑澤、淡綠色ヲ呈ス。夏日葉腋ニ10-15cm内外ノ總狀花序ヲ出ダシ多數ノ有梗花ヲ着ク。花ハ白色、二箇ヅツ苞腋ヨリ生ズ。蕚片ハ四箇、厚質線形ニシテ開花時反卷シ、其上部内側ニ各一雄蕋ヲ着生シ花絲ナシ。雌蕋ハ一箇、花柱ハ線形ニシテ長ク花冠ト同高、柱頭ハ棍棒狀ヲ呈ス。果實ハ硬キ漿果ニシテ橢圓形ヲ成シ秋ニ至テ黑熟ス。和名ハ山もがしニテもがしハ薩州ニテづくのきヲ云フ、此種づくのきニ似テ山地ニ生ズレバ斯ク云フ、かまのきノ意不明ナリ。

第1915圖

やまもがし科



かはごけさう

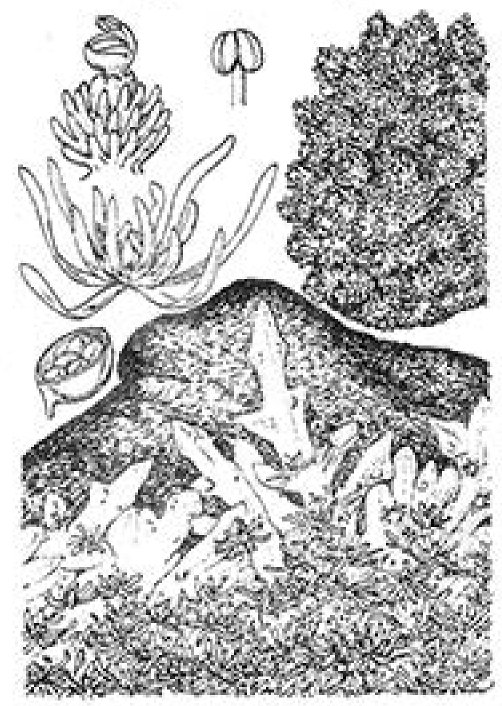
Lawiella kiusiana *Koidz.*

(=Hemidistichophyllum japonicum *Koidz.*)

九州ナル薩摩幷ニ大隅ノ山間急流中ノ岩石面ニ生ズル珍稀ノ多年生草本ニシテ一見蘚苔ノ觀アリ。根ハ再三分枝シテ扁平ナル枝ハ密ニ岩面ヲ蔽ヒ、深綠色ヲ呈シ、表面ニハ處々ニ長サ5mm内外ノ針狀葉ヲ束生ス。九月ニ入レバ葉ノ束生點ヨリ短小ノ莖伸出スルコト2-3mm、二列ニ相重リテ數箇ノ掌狀深裂ノ小形葉ヲ着ケ、頂ニ一花ヲ開ク。花ハ相對セル一雄蕋ト一雌蕋トヲ以テ成リ、子房ハ膨腫シ上半淡紅色ヲ呈シ、雄蕋ノ左右ニハ線形ノ花蓋鱗片アリ。蒴果ハ短梗ヲ具ヘ、球形ニシテ其上半斜ニ蓋開ス。昭和二年今村駿一郎氏始メテ之レヲ薩摩ナル久富木川ノ河中ニ發見シ以テ本科ノ植物ヲ日本本土ニ知ルニ至レリ。和名川苔草ハ其苔狀ヲ呈セル平扁根ニ基キテ名ケシナリ。

第1916圖

かはごけさう科



やなぎいちご

Debregeasia edulis *Wedd.*

暖地ノ海岸ニ近キ地ニ自生スル草狀ノ落葉灌木。高サ2-3mニ達シ、枝椏眞直ニシテ四方ニ發出ス。葉ハ有柄互生、線狀長橢圓形又ハ披針形ニシテ長サ10cm許、先端ハ鋭尖シ底部ハ鋭形、葉緣ニ細鋸齒アリ。表面ハ脈理凹ミテ皺質ヲ成シ暗綠色多少ノ光澤アレドモ裏面ハ白色ノ綿毛ヲ布ク。早春、葉ニ先チテ小形花ヲ開ク。花ハ短梗上ニ密生セル聚繖狀ヲ成シ前年枝ノ葉腋ニ並ビテ生ズ。雄花ハ四雄蕋。雌花ニハ一雌蕋。五六月ノ候、瘦果柑色ニ熟シテ粒狀ヲ成シ、金平糖狀ニ密集シテ球狀ヲ呈シ徑7mm内外アリ、多汁ニシテ甘味喫フベシ。和名ハ柳苺ニシテ其葉狹長ニシテやなぎノ如ク其果實柑黃色ニシテ粒々相集リいちごノ如ケレバ斯ク云フ。

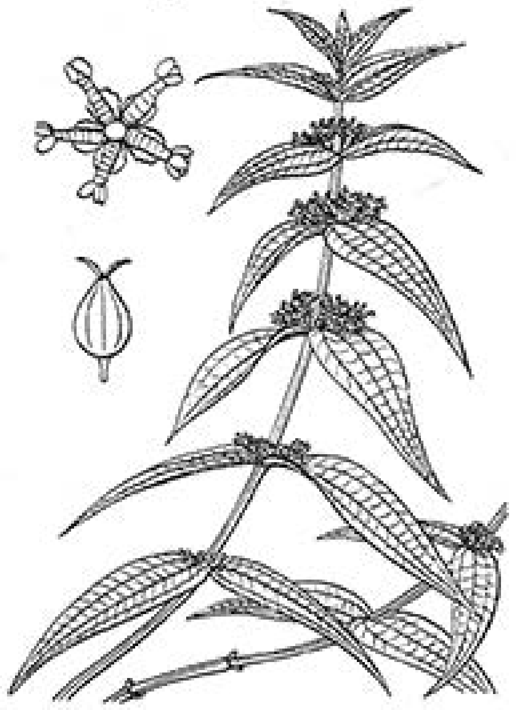
第1917圖

いらくさ科



やまもがし　かまのき
かわごけそう
やなぎいちご

第1918圖



いらくさ科

つるまを

Gonostegia hirta *Miq.*

（＝Urtica hirta *Bl.*; Memorialis hirta *Wedd.*）

暖地ニ生ズル多年生草本。莖ハ黄綠色ノ痩圓柱形ヲ成シテ長ク延ビ、蔓狀ヲ成シ、疎ニ枝ヲ開出シ、皮ニ纖維アリ。葉ハ對生シテ短柄ヲ有シ、披針形乃至卵狀披針形ニシテ鋭尖頭、基部圓底又ハ稍心臟底ヲ成シ、全邊ニシテ長サ3-10cm許、幅10-25mm許、皺澁シ、三主脈アリテ葉裏ニ隆起シ主脈間ニハ之レヲ繫グ横細脈多シ。葉間托葉ハ三角形鋭頭、膜質ナリ。秋月、葉腋ニ略ボ球狀ヲ成セル無柄ノ花毬ヲ成シテ黄綠色ノ小形花ヲ簇集シ、雌花・雄花アリ。雄花ハ小梗アリテ萼片五箇、先端急ニ内曲シ毛ヲ有シ、之レト對生スル五雄蕊アリ。雄蕊ハ花絲粗大ニシテ當時内屈シ花開ケバ彈伸シ葯ヲシテ花粉ヲ拋吐セシム。雌花ハ短梗ヲ具ヘ萼ハ筒狀ヲ成シ、花柱ハ二箇アリ。瘦果ハ小形ニシテ廣卵形ヲ成シ尖頭ヲ有シ黑色滑澤ニシテ縱稜アル綠色宿存萼ニ包マル。和名ハ蔓苧麻ノ意ナリ、本品まをノ類ニシテ其莖蔓ヲ成スヲ以テ乃チ斯ク云フ。

第1919圖



いらくさ科

やぶまを

Boehmeria japonica *Miq.*

（＝Urtica japonica *L. fil.*;
B. longispica *Steud.*）

山野ニ普通ナル大形ノ多年生草本。莖ハ直立シ高サ1m内外、枝ヲ分タズ、皮ノ纖維ハ弱シ。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、略ボ圓形乃至卵形ニシテ先端尾狀ニ尖リ、邊緣ニ粗大ナル鋸齒ヲ有シ、三主脈アリ、葉質厚ク、甚ダ粗糙ニシテ莖ト共ニ細毛アリ。葉間托葉ハ披針形ニシテ離生ス。秋日、葉腋ヨリ長サ20cmニ達スル花軸ヲ抽キ、淡綠色ノ細花ヲ密穗狀ニ綴リ、下部ノ花穗ハ雄花ヲ上部ノ花穗ハ雌花ヲ着ク。雄花ノ萼ハ概ネ四裂、雄蕊モ三四箇。雌花ハ筒狀ノ萼ニ包マレ、花柱一箇、柱頭ハ線形ニシテ宿存性ナリ。瘦果ハ細小、長倒卵形ニシテ小剛毛ヲ有シ、多數集リテ毬狀ヲ呈シ、綠色ナリ。和名ハ藪苧麻ニシテ此種まをニ類シ藪側等ニ生ズルヨリ斯ク云フ。

第1920圖



いらくさ科

めやぶまを

Boehmeria platanifolia
Franch. et Sav.

（＝B. japonica *Miq.*
var. platanifolia *Maxim.*）

淺山或ハ溝側ニ生ズル大形ノ多年生草本。莖ハ單一ニシテ簇生シ高サ1m内外、稍鈍稜アル圓柱形ニシテ質強壯、粗毛ヲ布キ、皮ノ纖維ハ弱シ。葉ハ闊大ニシテ稍薄質、莖ニ對生シ下部ノ者ハ長柄ヲ具ヘ圓形又ハ卵圓形ニシテ長サ10cm内外、葉緣ノ齒牙ハ疎大ニシテ而モ葉頭ニ至ルニ從ヒ次第ニ其度ヲ增シ、前端ハ遂ニ中脈頂部ノ裂片ト共ニ龜尾狀ノ三大齒ト成ル。上部ノ葉ハ柄短ク、卵狀橢圓形ト成リ、長尾鋭尖頭ニシテ鋸齒ハ小ナリ、下葉上葉共ニ兩面ニ短粗毛ヲ生ズ。穗狀花序ハやぶまをヨリ細ク、綠色或ハ赤紫色ヲ帶ビ、秋月、莖上部ノ葉腋ニ直立シ、下方ノ穗ハ雄性、上方ノ穗ハ雌性ナリ。瘦果ハ栗毬狀ニ圓ク團集シ相接シテ多數穗軸上ニ着キ瘦穗ヲ成ス。和名ハ雌藪苧麻ニシテまをニ類シ葉質薄ク且やぶまを等ニ比スレバ弱ケレバ斯ク云フ。

つるまお
やぶまお
めやぶまお

おにやぶまを

Boehmeria holoserisea *Blume.*

近海地原野或ハ淺山溪畔ニ生ジ全株概メテ壯大粗剛ナル多年生草本。莖ハ強靱ニシテ簇立シ、高サ1.5mヲ超エ、單一ニシテ多少鈍稜ヲ有スル圓柱形ヲ成シ、下半部ハ灰褐色ニシテ太ク、木質化シ、莖上ニ粗毛ヲ生ズル者アリ、皮ノ纖維ハ弱シ。葉ハ對生、有柄、柄ニ粗毛アリ、葉片ハ廣卵圓形又ハ廣橢圓形ニシテ長サ10-15cmヲ算シ、先端ハ急ニ尖リテ短尾ヲ成シ、底部ハ鈍形、往々淺心臟底ヲ呈シ、葉緣ニハ大ニシテ比較的整正ノ齒牙狀鋭鋸齒ヲ刻ミ、鋸齒ノ先端ハ腺突起ト成ル、質厚ク、表面ハ皺質且ツ短粗毛ノ密生ニ由テ其糙澁ノ度甚シキ者アリ、葉裏ハ脈條隆起シ全體ニ亙リテ毛茸ヲ布ク。花穗ハ夏秋ノ候莖梢ノ葉腋ニ出デ長穗狀ヲ成シテ長サ10-15cm許アリ團々タル各花ノ集合體相接シテ並ビ形チ粗大ナリ。瘦果ハ倒卵形、鋭尖底、上半部ニハ粗毛ヲ生ジ頂ニハ花柱殘存シ、晩秋ニ入テ熟シ褐色トナル。和名ハ鬼藪苧麻ニシテ之レヲやぶまをニ比スレバ粗強ナレバ斯ク云フ。

第1921圖



いらくさ科

ながばやぶまを

Boehmeria Sieboldiana *Blume.*

中部以南諸州ノ山阿地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1-2m許アリ。莖ハ直立シ鈍稜アル方柱形ニシテ綠色、各側中央ニ暗赤紫色ノ縱溝ヲ有シ、皮ノ纖維ハ強靱ナリ。葉ハ對生シ、平開シテ長柄ヲ具ヘ、長橢圓形或ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ、長サ15cm内外、有尾鋭尖頭ニシテ廣楔底ヲ成シ、葉緣ニハ整正齒牙樣鋸齒ヲ刻ミ、鮮綠色ヲ呈シ毛茸殆ンド無クシテ光澤アリ、走行セル三主脈ノ陷入頗ル明瞭ナリ。花序ハ夏秋ノ候ニ出デ穗狀ニシテ腋生直立シ、長サ12cmヲ超エ、其苞顯著ナリ、莖ノ中部ノ者ハ雄性、頂ニ近ヅケバ雌性花ヲ着ク。花ハ同類ト同樣ナレドモ一般ニ稍疎ニ着生ス。瘦果ハ廣橢圓形ニシテ扁平、兩端急ニ尖リ、上半部ノミニ毛茸散生シ、頂ニ短キ花柱ヲ殘存ス。此種ハ其皮ノ纖維利用スルニ足ルヲ以テ時ニ圃緣ニ栽植スルヲ見ルコトアリ。和名長葉藪苧麻ハ其葉稍長キヲ以テ斯ク云フ。

第1922圖



いらくさ科

あかそ

Boehmeria tricuspis *Makino.*

山地ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ高サ60-80cm許アリ。莖ハ直立シテ數條叢生シ鈍四稜ヲ成シテ分枝セズ、葉柄ト共ニ通常紅色ヲ帶ブ。葉ハ對生シテ柄アリ、圓卵形ヲ成シ其先端三裂シテ尾狀ニ尖リ、底部ハ圓形又ハ廣楔形ト成リ、邊緣ニ粗鋸齒アリ、三主脈ヲ有シ、葉質厚カラズ。雌雄同株。夏日、葉腋ヨリ長キ花軸ヲ抽キ、細小ナル淡黄白色ノ雄花ト淡紅色ノ雌花トヲ以テ瘦穗狀ヲ成シ雄花穗ハ莖ノ下方ニ在リテ雌花穗ハ其上部ニ在リ。雄花ハ萼四裂又ハ五裂シ、雄蕊四又ハ五箇。雌花ハ小球狀ニ相集リテ筒狀ノ萼ニ包マレ、花柱ハ一箇。果實ハ球狀ニ集合シ倒卵形ニシテ細毛ヲ布ク。葉頭時ニ尾狀ヲ成サザル者アリ、之レヲまるばあかそ (var. unicuspis *Makino*) ト云フ。和名ハ赤麻ノ意ニシテ其莖竝ニ葉柄等總テ赤色ナレバ云フ。

第1923圖



いらくさ科

はまやぶまお
ながばやぶまお
あかそ

第 1924 圖



いらくさ科

こあかそ

Boehmeria spicata *Thunb.*

(＝Urtica spicata *Thunb.*)

山地或ハ平地ニモ見ル落葉灌木本ニシテ多枝ヲ分チ、高サ凡120cmニ達シ、徑凡2cm內外ニ及ブ。葉ハ對生ニシテ長柄ヲ有シ、菱狀卵形ニシテ先端尾狀ニ尖リ、底部楔形、邊緣ニ粗鋸齒ヲ具ヘ、三主脈ヲ有シ、莖ト共ニ通常紅色ヲ帶ブレドモ、又稀ニ綠色ノ者アリ之レヲあをこあかそ(forma viridis *Makino*)ト稱ス。雌雄同株。夏秋ノ候、葉腋ヨリ瘦長ナル穗狀花穗ヲ出シ、紅綠色或ハ稀ニ白綠色ノ細花ヲ綴リ、雄花穗ハ莖ノ下方ニ位シ、雌花穗ハ其上部ニ在リ。雄花ハ概ネ四萼四雄蕊ヲ有ス。雌花ハ小球狀ニ相攢簇シ、筒狀ノ萼ニ包マレ、一花柱ヲ具フ。果實ハ細小ニシテ球狀ニ相集リ、倒卵形ニシテ細毛ヲ布ク。和名ハ小赤麻ニシテ本品あかそニ似テ枝條瘦長且ツ其葉小形ナレバ云フ。

第 1925 圖



いらくさ科

からむし (苧麻) 一名 まを

Boehmeria nivea *Gaud.*

(＝Urtica nivea *L.*; ? U. frutescens *Thunb.*; ? B. frutescens *Thunb.*)

原野ニ自生(野まをト云フ)スルモ、又畑地ニ栽植(からむしト云フ)セラルルコトアル多年生草本ニシテ根莖木質ヲ成シ、疎ニ地中枝ヲ引テ繁殖ス、故ニ能ク群ヲ成シテ繁茂シ、高サ1-2m許アリ。莖ハ圓柱形ヲ成シ單一或ハ多少分枝シ、葉柄ト共ニ細毛ヲ布ク。葉ハ有柄ニシテ互生シ廣卵形或ハ卵圓形ニシテ鋭尖頭、圓底或ハ楔底、邊緣ニ粗鋸齒アリ、上面粗糙、下面ハ白綿毛ヲ密布ス。夏秋ノ間、分枝セル花序ヲ腋生シ、細花ヲ着ケ、莖ノ下方ニ於ケル者ハ雄穗ヲ成シ、其上部ニ於ケル者ハ雌穗ヲ成ス。雄花ハ黃白色ニシテ四萼片、超出セル四雄蕊アリ。雌花ハ淡綠色ニシテ小球狀ニ相集リ、各筒狀萼ニ包マレ、一花柱アリ。果實ハ細小、橢圓形ニシテ有毛、相集リテ小球狀ヲ成ス。莖ニ強靱ナル纖維皮アリテ織物ヲ製ス。一變種ナルくさまを一名あをからむし(var. concolor *Makino*)ハ葉裏綠色ヲ呈ス、此品往々正種ト連絡シ其葉裏多少帶白ノ者アリ、又一變種ナルらみー (var. candicans *Wedd.*＝B. utilis *Bl.*; B. tenasissima *Gaud.*) ハ之レニ近似スト雖モ莖壯大、葉モ闊大、花穗モ繁密ナリ。和名ハ莖蒸ノ意ニテ其皮アル莖(から)ヲ蒸シ其皮ヲ剝ギ取ル故斯ク云フ、眞麻ハ眞正ノ麻(を)ト云フ義ナリ。

第 1926 圖



いらくさ科

らせいたさう

Boehmeria biloba *Wedd.*

(＝Urtica biloba *Sieb.*)

海岸地帶ノ岩間等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ50-70cm許アリ。根莖ハ木質ニシテ硬シ。莖ハ叢生シテ直立シ、圓柱形ニシテ茶褐色ヲ呈シ平滑ナリ。葉ハ對生シ、廣卵形或ハ卵圓形或ハ倒卵形ニシテ鋭頭或ハ二三淺裂シ、底部ハ圓形ヲ成シ、邊緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ、質頗ル厚ク、其表面細密ニ皺縮シテ粗澁シ、裏面ハ細脈顯著ニシテ脈間陷凹セリ。雌雄同株。夏日、葉腋ニ穗狀ヲ成シテ密ニ細花ヲ綴リ葉ヨリ短ク、雄花穗ハ莖ノ下方ニ在リテ黃白色ヲ呈シ、雌花穗ハ其上部ニ着テ淡綠色ヲ呈ス。雄花ハ概ネ四萼、四雄蕊ヲ有シ、雌花ハ球狀ニ相集リテ各筒狀ノ萼ニ包マレ、一花柱アリ。果實ハ細小、長倒卵形ニシテ上部ニ小剛毛ヲ有シ、小球狀ニ密集ス。和名ハ其葉面ノ狀羅紗ニ似タル毛織物ナルらせいた(葡語ノ Raxeta)ニ似タルヨリ云フ。

こあかそ
くさまお　からむし　あおからむし
らせいたそう

→ さくいん

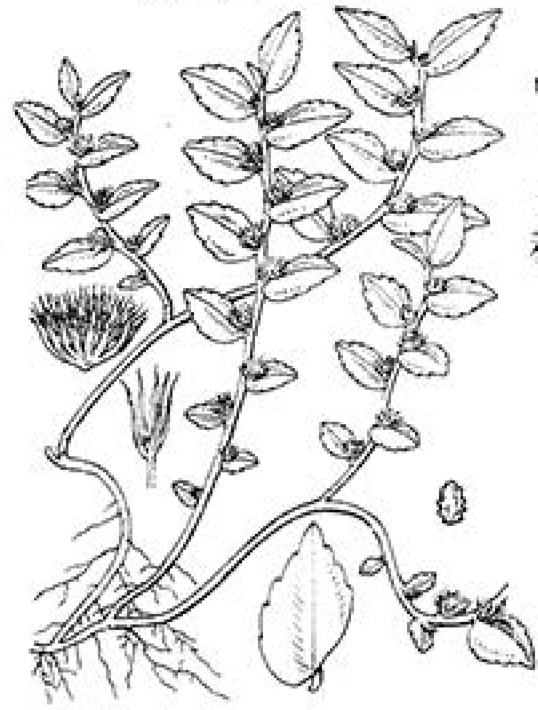
さんせうさう

一名　はひみづ

Pellionia minima *Makino.*

暖地諸州ノ淺山・丘陵ノ陰地ニ多キ多年生ノ匍匐草本。莖ハ細長ニシテ長サ10-30cm、疎ニ分枝シテ地上ヲ匍ヒ、暗紫色ヲ呈シ細毛ヲ生ズ。葉ハ互生ニシテ極メテ短キ柄ヲ具ヘ、橢圓形、長サ 5-10mm、二列ニ莖ノ兩側ニ平開シ暗綠色ヲ呈シ、細毛ヲ被リ、先端ハ鋭頭或ハ鈍頭、底部ハ斜形、邊緣ニ鈍鋸齒アリ、葉柄ノ基部ニハ細微ノ托葉アリ。雌雄異株ナレドモ雄株ハ未知ナリ。雌花叢ハ腋生シテ柄無ク、密聚セル聚繖狀ヲ成シ外側ニ狹披針形ノ總苞片アリ。花ハ極メテ小形、萼五片、外側上部ニ鑿形ノ附屬體アリ。假雄蕊亦五箇、微小ナリ。瘦果ハ微細、廣橢圓形ニシテ表面瘤質ナリ。和名山椒草ハ其葉狀さんせうノ葉ニ似タル觀アルニ由ル、又這みづハ其莖匍匐セルヨリ云フ。

第 1927 圖



いらくさ科

みづな

一名 みづ・うはばみさう・くちなはじやうご

Elatostemma involucratum *Sieb. et Zucc.*

(＝E. umbellatum *Bl.* var. majus *Maxim.*; E. umbellatum *Bl.* var. involucratum *Mak.*)

山中陰濕ノ斜面地或ハ隴處ニ群ヲ成シテ生ズル柔軟ナル多年生草本。根莖ハ短ク橫斜或ハ直立、多肉、帶紅色、鬚根ヲ發出ス。莖ハ斜上シ、高サ凡30-40cm。葉ハ無柄ニシテ二列ニ互生シ斜卵形又ハ斜長橢圓形ニシテ尾狀鋭尖頭ヲ成シ、邊緣粗鋸齒アリテ膜質ヲ成ス。雌雄別株。四月、葉腋ニ花ヲ開ク。雄本ニ在テハ葉腋ニ葉ヨリ短キ花梗ヲ抽キ梗頂ニ黃白色ノ小花ヲ密聚シ、四萼片四雄蕊アリ。雌本ニ在テハ其雌花葉腋ニ球狀ヲ成シテ攢簇シ三萼片アリテ柱頭ハ筆毛狀ヲ成ス。果實ハ卵形ニシテ長サ1mm弱、表面ニ小皺アリ。秋時莖節膨腫シテ肉芽狀ト成リ、深秋遂ニ節々離レテ地ニ委シ發芽シテ新苗ヲ生ズ、此時季ノ者ヲむかごみづト稱スレドモ固ヨリ別種ニ非ズシテ單ニ老境ニ入リタル者ナルノミ。和名みづ菜ハ又みづトモ稱シ其莖軟弱ニシテ水分多キヨリ云フ、一說ニ其莖狀莖色宛モみみず(蚯蚓)ノ如ケレバ云フト謂ヘリ、菜ハ之レヲ食用トスルヨリ云フ、又蛇濕斗ハへび過食ノ際此草ヲ食ヘバ忽チ消化スル故云ヒ、蟒蛇草ハ其棲處ヲ意味セリ。漢名 赤車使者(誤用)

第 1928 圖



いらくさ科

ときほこり

Elatostemma nipponicum *Makino.*

菜園附近等ノ濕地ニ生ズル軟質ノ一年生草本ニシテ高サ15-20cm許アリ。莖ハ一方ニ傾キ通常疎ニ分枝シ、圓柱形ニシテ黃綠色ヲ呈シ細毛アリ。葉ハ無柄ニシテ二列的ニ互生シ、稍不等邊ナル倒卵狀長橢圓形ニシテ鋭頭、下部楔狀ヲ成シ、上半部ニ鋸齒アリ、綠色ニシテ乾ケバ濁綠色ヲ呈ス。雌雄同株。夏秋ノ間、葉腋ニ球狀ヲ成シテ淡綠色ノ多數小花ヲ密聚シ、總苞片ニハ小剛毛ヲ有ス。雄花ハ雌花ニ雜リテ生ジ四萼片、四雄蕊アリ。雌花ハ三乃至五萼片ヲ有シ、柱頭ハ筆毛狀ナリ。果實ハ細小ニシテ橢圓形ヲ成シ初メ綠色ニシテ後チ紅色ヲ帶ブ。和名ハ時ほとりニシテほとるハ繁茂スル事ヲ云ヒ、時ハ不時ノ意ニシテ此草時々處ニヨリ繁茂スルヨリ斯ク云フ。漢名 樓梯草(誤用)

第 1929 圖



いらくさ科

さんしょうそう　はいみず
うわばみそう　みず　みずな
ときほこり

→ さくいん

第1930圖

いらくさ科



みづ

Pilea Hamaoi *Makino.*

藪側溪畔山地或ハ原野ニ生ズル軟質ノ一年生草本ニシテ高サ20-30cm許アリ。莖ハ下部往々横臥シ、枝ヲ分チ多汁ニシテ無毛、淡綠色ニシテ時ニ暗紫色ヲ帶ブ。葉ハ長柄アリテ對生シ、菱狀卵形、鋭頭鈍端、廣楔底、鈍鋸齒ヲ刻ミ下半ハ槪ネ全邊、表面ハ深綠、光澤ヲ有シ散毛疎生シ、三主脈ヲ有シ、脈條少シク陷入シ、裏面ハ淡色、脈絡隆起ス。秋月、葉腋ニ殆ド無柄ノ密織花序ヲ腋生シ小ナル雌雄花ヲ混生ス。雄花ハ球形、萼二片、二雄蕋、葯ハ白色。雌花ハ三萼片、多肉ニシテ直立シ、あをみづニ比スレバ大、其二片ハ他ノ一片ニ比シ長大ニシテ橢圓形、太キ脈アリテ花後瘦果ヲ抱ク、假雄蕋三箇アリ。瘦果ハ平扁ナル長卵形、滑澤ニシテ紫點ヲ布キ、長サ2mmアリ。和名ハ其莖半透明ヲ呈シテ軟ク水分多ク俗ニ言フみづみづシケレバ斯ク云フ。

第1931圖

いらくさ科



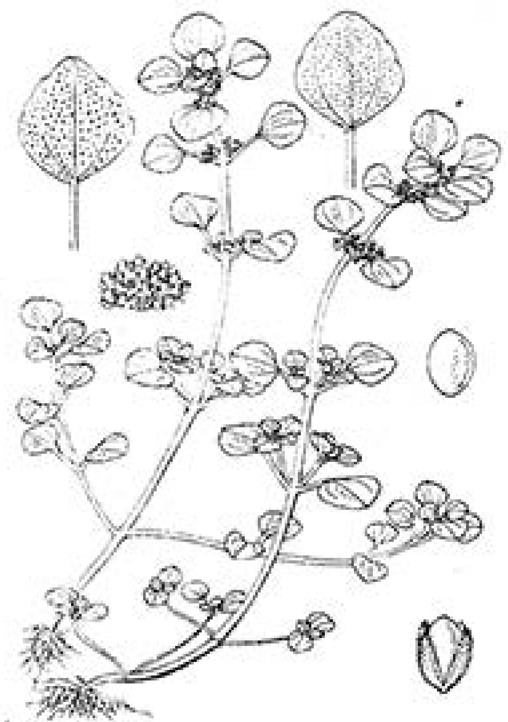
あをみづ

Pilea viridissima *Makino.*

原野陰濕ノ地ニ生ズル軟質ノ一年生草本ニシテ高サ30-40cm許アリ。莖ハ多漿ニシテ淡綠色ヲ呈ス。葉ハ對生、長キ葉柄ヲ有シ、卵形ニシテ先端尾狀鋭尖頭、底部廣楔形ヲ成シ、邊緣ニ粗鋸齒アリ、長サ2-8cm許、三主脈ヲ有ス。秋日、葉腋ニ短キ密織花序ヲ成シテ淡綠色ノ細花ヲ攢簇シ、小ナル雌雄花混生ス。雄花ハ二萼片、二雄蕋ヲ有ス。雌花ノ萼ハ三深裂シ、線形ニシテ、花後成長シテ瘦果ヲ擁シ、花中ニ假雄蕋三個アリ、柱頭ハ刷毛狀ヲ成ス。瘦果ハ扁平ナル卵形ニシテ長サ1.5mm許、細點アリ。和名ハ青みづニシテみづハ其莖みづみづシク、青ハ全草綠色ナルヨリ斯ク云フ。

第1932圖

いらくさ科



こけみづ

Pilea peploides *Hook. et Arn.*

(＝Dubreuilia peploides *Gaud.*)

山中ノ陰濕地或ハ石垣ノ間等ニ生ズル軟質ノ一年生小草本ニシテ淡綠色ヲ呈シ、高サ5-10cm許アリ。莖ハ直立シ細長ニシテ單一或ハ分枝シ平滑ニシテ無毛ナリ。葉ハ對生シテ細キ葉柄ヲ有シ、菱狀圓形ニシテ先端圓頭又ハ稍鋭頭、底部廣楔形ヲ成シ、全邊又ハ不明ノ鋸齒アリ、長サ3-10mm許、三主脈アリ。夏秋ノ候、葉腋ニ淡綠色ノ細花ヲ密簇ス。雌花雄花混生シ、雄花ハ少シ。雄花ハ四萼片、四雄蕋アリ。雌花ハ三萼片ヲ有シ其一片ハ他ノ二片ヨリ著シク長シ。果實ハ卵形扁平ニシテ長サ0.5mm許アリ。和名ハ苔みづノ意、本品ハみづニ類シテ草體小形ナレバ斯ク云フ。

みず
あおみず
こけみず

第1933圖

いらくさ科



やまみづ

Pilea japonica *Hand.-Mazzet.*

(＝Achudemia japonica *Maxim.*)

山中ノ陰地ニ生ズル柔軟ナル一年生草本ニシテ時ニ群ヲ成スコトアリ。莖ハ赤褐色ニシテ或ハ横斜シ或ハ斜上シ、高サ7-30cm許アリ。葉ハ對生シテ瘦柄ヲ有シ、菱狀卵形ニシテ鋭頭或ハ鈍頭ヲ有シ、上半部ニ少數ノ粗鈍齒アリテ下部ハ廣楔形ヲ成シ、長サ1-3cm許アリテ質薄ク無毛ナリ。秋日、葉腋ヨリ長短ノ細梗ヲ抽キ長サ凡1-3cm、其梗頂ニ淡綠色ノ細花ヲ密簇ス。雌雄花混生シ、雄花ニ於テハ萼四裂シ四雄蕋ヲ有シ、雌花ニ於テハ萼ハ五裂シ、子房一箇、柱頭ハ刷毛狀ヲ成ス。果實ハ卵形ニシテ扁平、長サ1mm許、宿存セル萼ヨリ超出ス。此姉妹品ニおほやまみづ(P. iseana *Makino*＝Achudemia iseana *Makino*)アリ、其葉やまみづヨリ大ニシテ質薄ク紫綠色ニシテ稀品ナリ。和名 山みづハみづノ類ニテ山地ニ生ズルヨリ云フ。

第1934圖

いらくさ科



みやまいらくさ

一名　あゐこ

Sceptrocnide macrostachya *Maxim.*

(＝Laportea macrostachya *Ohwi.*)

深山ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ80-110cm許アリ。莖ハ粗大、直立シ、綠色ニシテ葉ト共ニ螫毛及ビ細毛アリ、皮ノ纖維强靱ナリ。葉ハ互生シテ長キ葉柄ヲ有シ、闊大ニシテ卵圓形又ハ卵形ヲ呈シ、先端尾狀鋭尖頭ヲ成シ、邊緣ニ粗大ノ鋭齒牙アリ。秋月開花シ、雄花穗ハ葉ヨリ短クシテ下方ノ葉腋ニ出デ多數分枝シテ平扁ナル圓錐花序ヲ成シ、往々大形ニシテ無數ニ白色小形ノ雄花ヲ着ケ、五萼片五雄蕋ヲ有ス。雌花穗ハ單一ニシテ分枝セズ、數條或ハ多條高ク莖頂ノ梢葉腋ヨリ抽キテ上方ヲ指シ綠色瘦長ニシテ多數ノ小雌花ヲ着ケ、四萼片アリテ其中ノ二片ハ大ナリ、一子房、一花柱アリ。果實ハ有柄ニシテ斜卵形ヲ成シ、下ニ大小ノ綠苞二片ヲ有シ頂ニ線形ノ宿存花柱アリ。山人其嫩莖ヲ食用トシ又其皮ヲ織布ノ資料トス。和名ハ深山蕁麻ニシテ此種いらくさニ類シ深山ニ生ズルヨリ云フ、あゐこハ多分藍草ノ意乎、其葉凋萎スレバ暗藍色ヲ呈スルヨリ云フ乎。

第1935圖

いらくさ科



かてんさう

一名　ひしばかきどほし

Nanocnide japonica *Blume.*

山足陰地等ニ生ズル多年生小草本ニシテ匐枝ヲ出シ繁殖ス、故ニ通常群ヲ成シテ生ゼリ。莖ハ細長ニシテ叢生シ、質軟ニシテ暗紫色ヲ呈シ無毛ニシテ高サ10-20cm許アリ。葉ハ互生シ、細キ葉柄ヲ有シ、菱狀卵形又ハ稍三角形ヲ成シ、鈍頭、底部截形又ハ廣楔形、葉緣ニ著シキ鈍鋸齒アリ、長サ1-2.5cm許、葉柄本ニ小形ノ卵形二托葉アリ。雌雄同株。春日淡綠色ノ小花ヲ開ク。雄花穗ハ梢葉腋ヨリ抽出シテ長梗ヲ有シ葉上ニ高ク出デテ其頂ニ小梗ヲ有スル五萼片五雄蕋ノ雄花ヲ攢着シ、花絲長ク其葯ヲシテ花外ニ彈出シテ白色花粉ヲ散ゼシム。雌花穗ハ上部ノ葉腋ニ在リテ短梗ノ頂ニ雌花ヲ密簇シ、雌花ハ頂ニ長鬚毛アル四萼片アリ。果實ハ卵形ノ胞果ヲ成シ宿存萼片ト同長ナリ。和名 かてん草ハ予今其解ヲ得ズ、菱葉垣透ハ其葉菱形ニシテ草狀脣形科品ノかきどほしノ如ケレバ云フ。

やまみず
みやまいらくさ
かてんそう　ひしばかきどおし

第 1936 圖

いらくさ科



むかごいらくさ

Laportea bulbifera *Wedd.*

(＝Urtica bulbifera *Sieb. et Zucc.*)

山中樹下ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ莖上ニ生ズル褐色ノ肉芽ニ由テ繁殖ス。莖ハ直立シテ高サ50-60cm許アリ、葉ト共ニ螫毛ヲ疎生ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、長卵形ニシテ鋭尖頭、圓底ヲ成シ、邊緣ニ粗鋸齒アリ。葉腋ニハ褐色ノ肉芽ヲ生ズル殊態アリ。雌雄同株。夏日、小花ヲ開ク。雄花穗ハ下方ノ葉腋ヨリ出デテ分枝シ、圓錐狀ヲ成シ、雄花ハ綠白色ニシテ四乃至五萼片、四乃至五雄蕋ヲ有シ葯ハ白花粉ヲ吐ク。雌花穗ハ一條莖頂ノ葉腋ヨリ出デテ短ク一方ニ分枝シテ穗ヲ成シ、雌花ハ淡綠色ニシテ其萼四裂シ、花柱ハ線形ナリ、花後萼片ハ成長シ、其中ノ二片ハ他ヨリ遙ニ大形ト成ル。果實ハ斜圓形ヲ成シ、扁平ニシテ長サ3mm許、短柄ヲ有ス。和名ハ零餘子蕁麻ノ意ニシテ其莖上ニ肉芽ヲ生ズルヨリ云フ。

第 1937 圖

いらくさ科



いらくさ (蕁麻?)

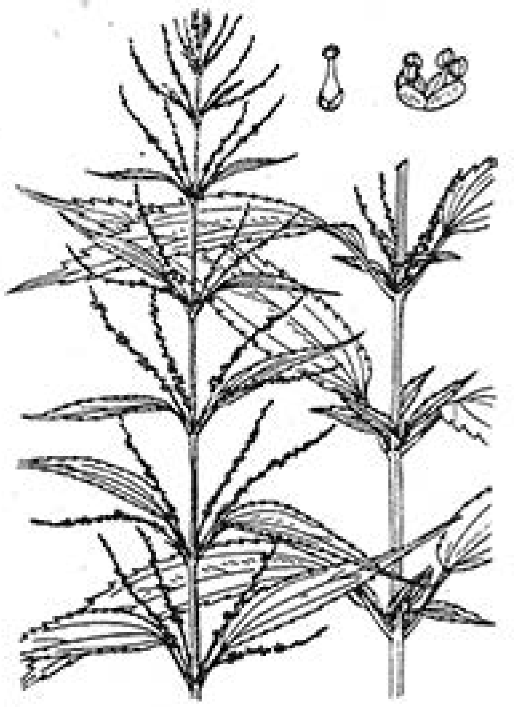
一名　いたいたぐさ

Urtica Thunbergiana *Sieb. et Zucc.*

山地或ハ林側地等ニ生ズル多年生草本。莖ハ叢生シテ直立シ、高サ凡50cm-1m許、綠色ニシテ縱稜ヲ具ヘ、葉ト共ニ著シキ螫毛アリ。葉ハ葉柄ヲ有シテ對生シ、卵圓形ニシテ尾狀鋭尖頭ヲ有シ、底部心臟形ヲ成シ、邊緣ニ粗大ナル鋭鋸齒ヲ列ネ其齒ハ更ニ一二ノ細齒ヲ具フルアリ、質薄クシテ蒼綠色ヲ呈シ、托葉ハ半バ以上癒合シ、淡綠色廣卵形ニシテ莖節上ニ對生シ葉柄間ニ位ス。雌雄同株。秋月小花ヲ開ク。花穗ハ各葉腋ヨリ二條ヅツ出デ、單穗狀或ハ多少分枝シ、下方ノ者ハ雄性、上方ノ者ハ雌性ナリト雖モ其雄穗ノ基部ニハ往々雌花ヲ有スルコトアリ。雄花ハ綠白色ニシテ四萼片ヲ有ス。雌花ハ淡綠色ニシテ四萼片、柱頭ハ刷毛狀ヲ成シ、花後内側ノ二萼片ハ成長シテ瘦果ヲ包ム。瘦果ハ卵形ニシテ扁平、綠色ナリ。和名ハ刺草ノ意、其莖葉ノ螫毛人膚ヲ刺シ疼痛ヲ覺ユル故此名アリ、痛痛草モ同義ナリ。

第 1938 圖

いらくさ科



ながばいらくさ

Urtica sikokiana *Makino.*

四國ノ深山樹下ノ陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ全草瘠長、毛茸並ニ螫毛少ク、乾ケバ暗色ト成ル。莖ハ疎ニ叢生シテ直立シ、高サ1mニ達ス。葉ハ莖ニ疎在シテ對生シ、狹細ナル葉柄アリテ其基脚ニハ各二片ノ膜質托葉ヲ存シ、葉片ハ狹長披針形或ハ線狀披針形ヲ呈シテ長サ5-8cm、長尾狀漸尖頭ヲ成シ、底部ハ鈍形、邊緣ニハ稍整正ノ細鋸齒ヲ具ヘ、質極メテ薄ク、三主脈縱走ス。雌雄同株。夏日ニ至テ各葉腋ニ各二條ノ瘦長花穗ヲ斜上シ、莖ノ上部ノ者ハ雌性、下部ノ者ハ雄性ナリ。花ハ細微ニシテ穗軸ニ疎着シ、果實ト共ニほそばいらくさニ似テ更ニ小形ナリ。雄花ハ四萼片、四雄蕋。雌花ハ小ナル萼片ト比較的大ナル一箇ノ雌蕋トヲ有ス。和名ハ長葉蕁麻ニシテ此種いらくさノ緣類ニシテ其葉長形ナレバ云フ。

むかごいらくさ
いらくさ　いたいたぐさ
ながばいらくさ

→ さくいん

あさ (大麻)

Cannabis sativa *L.*

舊ク古代ニ我邦ニ入リ今ハ一般圃地ニ栽培セラルト雖モ元來ハ蓋シ南亞細亞并ニ中央亞細亞ノ原産ナル一年生ノ草本ニシテ圃地ニ近ヅケバ之レヨリ發散スル惡臭ヲ感ズ。莖ハ眞直ニシテ直立シ高サ1-2.5m許、鈍方形ニシテ細毛ヲ布キ綠色ナリ。葉ハ長柄ヲ有シテ對生シ梢部ノ者ハ互生シ、掌狀複葉ニシテ五乃至九裂シ、裂片ハ披針形ニシテ兩端尖リ邊緣ニ齊列セル鋸齒ヲ有シ、上面ハ粗糙、裏面ハ細毛ヲ密布シ、上葉ハ短柄ヲ有シ三裂或ハ分裂セズ、托葉ハ離生シ披針形ナリ。夏日開花シ、雌雄異株ニシテ雄本ヲ漢名枲麻ト云ヒ雌本ヲ苴麻ト名ク。雄花穗ハ圓錐狀ヲ成シ、雄花ハ淡黃綠色、五萼片、五雄蕋、葯ハ大形黃色ニシテ懸垂シ花粉多シ。雌花穗ハ綠色ノ短穗狀ヲ成シ、狹長苞葉多ク、雌花ハ一ノ小苞ニ包マレテ花被無ク二花柱ノ一子房アリ。瘦果ハ卵圓形、稍平扁、硬質、灰色。莖皮ノ纖維ヲ衣トシ又麻絲トシ、皮ヲ剝ギシ材部ヲあさがらト呼ビ、種子ヲ食用トス。和名ハ青麻即チあをそノ約言ニシテ其多少綠色ヲ帶ビタル皮ノ纖維即チそヨリ出デシ名ナリ。

第 1939 圖



くは科

かなむぐら (葎草)

Humulus japonicus *Sieb. et Zucc.*

原野・路傍・廢地等ニ多キ一年生蔓性草本ニシテ通常一面ニ繁衍シテ地面ヲ掩フコト多シ。莖ハ綠色ニシテ長ク延長シ葉柄ト共ニ糙澁スル小鉤刺ヲ滿布シ、强ク他物ニ纏繞ス。葉ハ長柄ヲ有シテ對生シ五乃至七片ノ掌狀ニ尖裂シ、裂片ハ卵形乃至披針形ニシテ鋭尖頭、邊緣鋸齒ヲ有シ、葉面ハ頗ル糙澁ス。雌雄異株。秋月小形花ヲ開ク。雄花穗ハ柄ヲ有シテ葉腋ヨリ出デ圓錐狀ヲ成シテ多數ノ淡黃綠色雄花ヲ着ケ、各雄花ハ五萼片、五雄蕋アリテ葯ハ大形ナリ。雌花穗ハ短穗狀ヲ成シテ下垂シ、綠色ヲ呈シ、雌花ハ紫褐綠色稀ニ綠色（あをかなむぐら forma viridis *Makino*）ノ鱗狀苞ニ包マレ、一子房、二花柱アリ。瘦果ハ扁圓形、長サ5mm許、堅クシテ多クハ紫褐斑アリ。和名かなむぐらノかなハ鐵ニシテ其勁靱ナル莖ヲ形容シテ稱ヘむぐらハ蓬々トシテ茂レル雜草ヲ云フナルベケレバ乃チ此一雜草ヲかなむぐらト名ケシナルベシ、彼ノ歌ニ在ルやへむぐらハ人ニ由リ此品ナルベシト謂ヘリ。

第 1940 圖



くは科

からはなさう

Humulus Lupulus *L.*

var. cordifolius *Maxim.*

(＝H. cordifolius *Miq.*)

山地帶ニ生ズル多年生蔓性草本。莖ハ長ク且强力ナル蔓ヲ成シテ盛ニ他ノ草木ニ纏繞シ繁衍シ、葉柄ト共ニ小鉤刺アリ。葉ハ長柄ヲ有シテ對生シ、心臟狀卵圓形ニシテ鋭頭或ハ鋭尖頭、往々三裂シテ深入セル灣底ハ鈍圓形ヲ呈シ、邊緣ニ粗鋸齒ヲ有シ、葉面糙澁シ、雌花穗ヲ着クル小枝ノ葉ハ通常互生ス。雌雄異株。秋月細花ヲ開ク。雄花ハ多數圓錐花穗ニ群着シ淡黃色ニシテ五萼片、五雄蕋アリ。雌花ハ淡綠色ニシテ球穗狀ニ集合シ、每二花一ノ鱗狀苞ニ擁セラレ、子房上ニ二花柱アリ、果時ニハ其苞成長增大シ薄質ニシテ重疊膨脹シ大ナル卵狀球形ヲ成シテ淡黃白色ヲ呈シ多數相並ンデ枝ヨリ懸垂シ、鱗苞ニ二瘦果アリテ小苞ニ擁セラレ且萼ニ包マレ、小苞并ニ萼ニハ黃色ノ細腺粒附着シ佳香ヲ放チ味苦ク其點母種ノほっぷ即チせいやうからはなさうト異ナラズ。和名ハ唐花草ノ意、唐花ハ模樣ニ使用セラレタル花形ニシテ蔓上ニ綴レル本品ノ果穗ヲ之レニ擬セシモノナリ。

第 1941 圖



くは科

あさ
かなむぐら
からはなそう

第１９４２圖

くは科



いたびかづら（崖石榴）

Ficus foveolata *Wall.*
var. nipponica *Makino.*
(＝F. nipponica *Franch. et Sav.*)

我邦中部ヨリシテ以南ノ暖地ニ多キ常綠蔓性灌木。幹ハ分枝シ下部匍匐シテ根ヲ下シ以テ木石ニ着キ、梢部ハ枝椏ヲ分チテ灌木様ヲ呈シ、枝上ニ花嚢ヲ生ズ、幹長2-5m内外アレドモ其極大ナル者ハ直徑8cm許ニ達シ極メテ高ク成長シテ多枝ヲ分チ繁葉ヲ着ケ、嫩枝ニハ細毛アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、長楕圓狀披針形又ハ廣披針形ニシテ全邊、鋭尖頭、圓底ヲ有シ、長サ7-12cm、幅2-3cm許、革質ニシテ上面平滑深綠色、裏面ハ白粉色ヲ帶ビ網脈隆起シテ顯著ナリ、葉柄ハ略ボ圓柱形ニシテ長サ1-2cm許アリ。雌雄異株。夏日葉腋ニ單生或ハ雙生シテ無柄球形ノ花嚢ヲ生ジ、徑10-12mm許、堅クシテ平滑無毛初メ綠色ナレドモ後チ熟シテ紫黑色ト成リ質稍軟ク、嚢中ニ無數ノ小花ヲ藏ス。雌花ノ萼ハ三乃至四片、一子房、一花柱アリ。和名いたびかづらノいたびハ卽チいたぶニシテいぬびはノ一名ナリ、本品ハいぬびはノ類ニテ其莖蔓狀ヲ呈スルヲ以テ斯ク云フ。

第１９４３圖

くは科



ひめいたび

一名　くらいたぼ

Ficus Thunbergii *Maxim.*

暖地ノ林中樹幹或ハ岩面ニ著生スル攀纏性ノ灌木ニシテ其幹ノ上部ハ傾上シテ往々多數ニ分枝シ、幼枝ニハ褐色ノ細毛多シ。葉ハ有柄互生、楕圓形、鋭頭、鋭底、長サ3-5cm、革質ニシテ表面ハ無毛、暗綠色、裏面ハ淡色、隆起セル脈絡顯著ニシテ葉柄ト共ニ褐毛ヲ布キ、多クハ全邊ナレドモ稚者ハ其葉往々極端ニ小形ト成リテ長サ1cm未滿ヲ算シ邊緣ハ波狀鋸齒深ク葉面頗ル縐起ヲ呈セリ。花嚢ハ球形、短柄ヲ以テ葉腋ニ單立シ徑2cm内外。いたびかづらヨリ遙ニ大形ニシテ株ニ由リ雌雄花序ヲ異ニス。果嚢ハ晩秋ニ入リテ熟ス。和名姬いたびハひめいたびかづらノ略ニシテ其莖上ノ葉ハ小形ナレバ斯ク云フ、いたびハいぬびはノ一名ナリ、くらいたぼハ紀州ノ方言ニシテ多分食らひいたぶノ轉訛ナラン乎。

第１９４４圖

くは科



おほいたび

Ficus pumila *L.*
(＝Plagiostigma pumilum *Zucc.*;
F. stipulata *Thunb.*)

暖地ノ山地・石崖等ニ生ズル匍匐性常綠灌木。莖ハ巨大ナラザレド灰褐色ヲ呈シテ甚ダ強靱、諸處ヨリ氣根ヲ發出シテ他物ニ吸着シ、枝椏ハ更ニ分枝シテ短ク、枝上ニ花嚢ヲ生ズ。葉ハ密ニ繁茂シテ枝ニ互生シ、葉柄ハ褐色ニシテ粗大ナリ、葉片ハ廣楕圓形或ハ卵狀廣楕圓形ヲ成シ全邊ニシテ多少狹ク外反シ、先端ハ鈍形底部ハ截形、質厚キ革質ニシテ柔撓性ヲ帶ビ、表面ハ深綠色、稍光澤アリテ平滑ナリ。夏秋ノ候、葉腋ニ短柄アル花嚢ヲ單生シ、比較的大形ニシテ倒卵狀球形或ハ球形ヲ呈シ、長サ35-45mmアリテ内部ニ多數ノ雌雄細花ヲ藏ム。雄花ハ花嚢口ニ近ク存シ、絲狀小梗ヲ具ヘ、萼ハ四五片、二雄蕋アリ、雌花ハ極メテ短キ小梗ヲ有シ、萼片ハ紅色、子房ハ略ボ圓形、花柱ハ腹側面ノ頂ヨリ傾上シ楕形ノ柱頭アリ。瘦果ハ絲狀小梗ヲ有シ略ボ球形ニシテ四五片ノ宿存萼片ヲ伴ヒ短小花柱ハ其側面ニ殘レリ。此果嚢ハ硬クシテ食フニ堪ヘズ。一種くひいたび一名わせおほいたびアリテ食スベク其果嚢ハ倒卵狀球形ニシテ瘦果ハ狹長楕圓形ナリ。和名大いたびハ大いたびかづらノ略ニシテ此類中ニ在テ形態大ナレバ斯ク云フ、いたびハいぬびはノ一名ナリ。

いたびかずら
ひめいたび　くらいたぼ
おおいたび

→ さくいん

第１９４５圖

くは科



いぬびは

一名　いたぶ・いたび・こいちぢく
古名　いちぢく

Ficus erecta *Thunb.*

暖地海邊ノ丘陵或ハ村落ノ池邊・林藪中等ニ見ル落葉灌木ニシテ高サ2-4m許、樹膚平滑ニシテ灰白色ノ枝ヲ分チ、傷ツクレバ白乳汁ヲ出ス。葉ハ有柄互生シ、倒卵形或ハ倒卵狀長楕圓形、鋭尖頭、圓底或ハ截底、全邊ニシテ上面平滑、裏面ハ淡綠色ヲ呈シテ葉脈明ナリ。雌雄異株。春日、枝上ノ新葉腋ヨリ花梗ヲ出シ頂ニ小ナル三苞アリ、苞内極短柄ノ頂ニ略ボ球形ナル花嚢ヲ着ケ、平滑ナル嚢面ニハ小白斑點ヲ散布シ、嚢中ニハ多數ノ帶紅色小花ヲ容ル。雌花ノ萼ハ三乃至五片ニシテ、有柄ノ一子房、短キ一花柱アリ。雄花ノ萼ハ五乃至六片アリテ三個内外ノ雄蕋ヲ有ス。花嚢成熟スレバ紫黑色ト成リテ軟ク、徑15-17mm許アリ、小兒採リテ食フ。一變種ニ狹葉ノ者アリほそばいぬびは (var. Sieboldii *King.*) ト云フ。和名ハ犬枇杷ノ意、其果びはニ似テ小ク品位下等ナレバいぬヲ加ヘ其名トス、いたび幷ニいたぶハ其語原不明、小無花果ハ其果無花果ニ似テ小形ナルヲ以テ云フ。漢名 天仙果(誤用)

第１９４６圖

くは科



あかう（雀榕）

一名　あこぎ

Ficus Wightiana *Wall.*
(＝F. superba *Miq.* var. japonica *Miq.*)

我邦西南方暖地ノ海邊地ニ自生スル喬木ニシテ幹ハ直立シ高サ20m許ニ達シ、大小ノ枝ヲ四方ニ擴ゲ、幹ノ大ナル者ハ徑1m内外アリテ本ハ根ヲ張リ、幹ノ周圍ヨリハ氣根ヲ出セリ。小枝ヲ傷クレバ白乳汁泌出ス。葉ハ枝頭ニ叢生シ、長柄アリテ互生シ、楕圓形或ハ長楕圓形ニシテ短鋭尖頭、圓底、全邊、長サ10-13cm、幅5-6cm許アリ、厚キ洋紙質ニシテ上下兩面平滑無毛、中脈裏面ニ隆起シ、支脈多ク、春時一タビ落葉スレドモ直ニ復ビ新葉ヲ出シ、狹長膜質ノ早落托葉アリ。雌雄異株。春日、枝又ハ幹ニ極メテ短キ柄アル花嚢ヲ單生又ハ二三群生シ徑凡12mm許アリ。花嚢ハ球形ニシテ中ニ淡紅色ノ細花ヲ容レ、外面ニハ小ナル白斑點ヲ散布ス。雄花ハ雄性花嚢ニ在リテ三萼片、一雄蕋アリ。雌花亦雌性花嚢中ニ在リテ三萼片、一子房、斜出セル一花柱アリ。花嚢ハ熟スレバ淡紅色ヲ帶ビシ白色ヲ呈シ、徑15mm許アリ。播種セバ能ク萌出ス。從來我邦ノ學者ハ本品ヲ榕樹ト爲シ、又赤榕ニ充テシモ共ニ非ニシテ榕樹ハ同屬がじゅまるノ漢名ナリ。和名ノ語原不明ナリ。

第１９４７圖

くは科



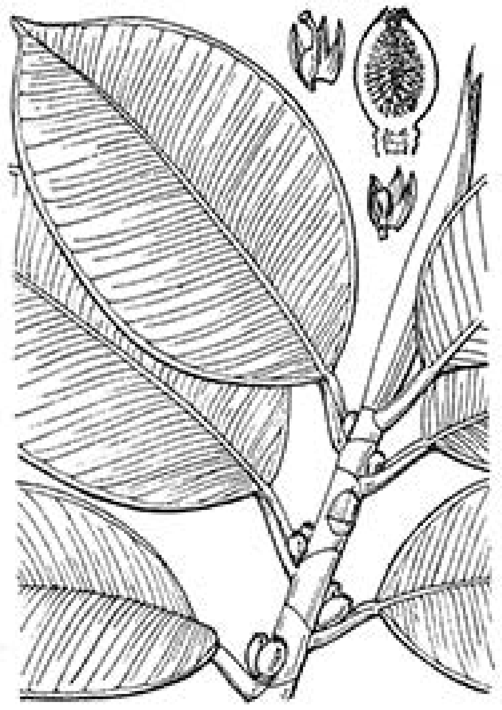
いちぢく（無花果）一名　たうがき

Ficus Carica *L.*

寬永年間我邦ニ渡來シ今ハ廣ク邦内諸州ニ培養セラルル落葉樹ニシテ元來小亞細亞ノ原產ナリ。幹ハ多ク分枝シテ多ク彎曲シ褐色ヲ呈シ、高サ2-4m許アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、大形ニシテ槪ネ三裂シ、下面細毛ヲ布キ、基部ニ三主脈ヲ有シ、質厚シ。莖・葉等ヲ傷クレバ白乳汁ヲ出ス。春夏ノ候、葉腋ノ短梗上ニ倒卵狀球形、厚壁ノ花嚢ヲ生ジ、外面ハ平滑綠色ニシテ内面ニ無數ノ白色小花ヲ容レ、雌花・雄花ノ區別アレドモ、我邦現在ノ栽培品ハ雌花嚢中ニ雌花ノミヲ有スルノミニシテ敢テ雄花ヲ見ズ。雌花ハ槪ネ三萼片、一子房、一花柱アリ。成熟花嚢ハ倒卵形ニシテ長サ5cm許、暗紫色ヲ帶ブルヲ常トスレドモ又熟スルモ尙綠色ナル者アリ之レヲしろいちぢくト云フ、共ニ食用ニ供セラル。果嚢中ニ多數ノ硬キ小形瘦果アレドモ皆空虛ニシテ敢テ胚無シ。明治年間新渡品ニしんいちぢく（新稱、之レヲしろいちぢくト云ヘド此ノ名旣ニアリテ重複ス）アリ、卽チ一ノ變種ニシテ深裂セル掌狀葉ヲ有ス。和名 いちぢくハ蓋シ本種ノ一漢名映日果ノ唐音轉化ニアラズヤトノ說アリ、又いぬびはナルいちぢくノ名ヲ借リ用ヰシトノ說アリ、此果一月ニシテ熟スルト謂ヒ或ハ一日ニ一顆ヅツ熟スルト謂フヲ以テ一熟卽チいちじゅくトスルノ說ニハ予ハ贊同セズ、唐柹ハ海外ヨリ來リシかきノ意ナリ。

いぬびわ　いたぶ　いたび　こいちじく
あこう　あこぎ
いちじく　とうがき

第 1948 圖



くは科

いんごごむのき

Ficus elastica *Roxb.*

印度原產ノ無毛ナル常綠樹ニシテ明治年間ニ渡來シ、今ハ普ク觀葉植物ノ一トシテ培養シ小本多シト雖モ、原產地ニ在テハ通常他樹上ニ生長スル大喬木ナリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、大形ニシテ楕圓形若クハ長楕圓形、急窄短銳尖鈍頭、綠色、厚革質ニシテ表面滑澤ナリ、中脈ハ顯著ニシテ多數支脈ハ眞直、平行ス。托葉ハ大形膜質ニシテ新葉ヲ包ミ紅色ヲ呈シテ早落ス。夏中、枝上ノ葉腋ニ極メテ短キ柄アル小形楕圓形ノ花囊ヲ生ジ單一或ハ雙生シ、花囊中ニハ多數ノ雌雄細花混生充滿セリ。雄花ハ概ネ四萼片、一雄蕊、雌花ハ四乃至六萼片、一子房、長キ一花柱ヲ有ス。樹ノ乳様汁ヲ採リ彈性ごむヲ製ス。和名ハ印度護謨の樹ノ意ニシテ此樹印度ニ產シ且ツ樹皮ヨリごむヲ採ルヲ以テ斯ク云フ。

第 1949 圖



くは科

かくゎつがゆ

一名　やまみかん・そんのいげ

Vanieria cochinchinensis *Lour.*

(＝Cudrania javanensis *Tréc.*;
Maclura gerontogea *Sieb. et Zucc.*)

暖地ノ丘陵地ニ生ズル常綠灌木或ハ藤本様ニシテ高サ3m内外、繁ク分枝シ枝上ニ刺多シ。葉ハ有柄互生シ、倒披針狀楕圓形ニシテ長サ4-6cm、銳尖頭ナレドモ鈍端ヲ成シ或ハ凹頭ヲ呈シ下部ハ楔底ニシテ革質、全邊或ハ波狀緣、無毛平滑、葉腋ニハ枝ノ變形セル長サ1cm許ノ銳刺アリ。雌雄異株、夏月開花ス。花穗ハ腋生シテ短梗ヲ有シ、雄花穗ハ多數ノ小ナル雄花ヲ集メテ球狀ヲ成シ黃色ニシテ徑1cmニ滿タズ、雌花穗ハ多數ノ小ナル雌花ヲ集メテ楕圓形ヲ成セリ。雄花ニハ三乃至五萼片、四雄蕊アリ。雌花ニハ四萼片一雌蕊、二岐花柱アリ。聚合果ハ肉質萼ニ包擁セラレタル多數ノ卵圓形瘦果ヨリ成リテ卵狀球形ヲ呈シ其形はりぐはニ似テ徑15mm許、秋日成熟シテ黃赤色ヲ呈シ軟クシテ食フベク味甘シ。和名ハ和活ケ油ナリト云フ、其語原判然セズ、山蜜柑ハ其食フベキ果實ニ基キシ名、そんのいげノいげハ刺ナレドモそんノ意ハ未詳、是レ肥前長崎ノ方言ナリ。

第 1950 圖



くは科

かうぞ　一名　かぞ

Broussonetia Kazinoki *Sieb.*

(＝B. Sieboldii *Blume.*)

諸州ノ山地ニ自生スト雖モ、又普通ニ栽植セラルル落葉灌木ニシテ其自生品ハ高サ凡2-5m、幹徑時ニ20cmニ及ブ者アリテ能ク長キ枝ヲ分チ、皮ハ褐色ナリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵形或ハ卵圓形ニシテ銳尖頭、底部ハ斜心臟形又ハ截形ヲ成シ邊緣ニ鋸齒アリ其狀桑葉ニ肖テ大ナリ、氣條ノ者ハ往々深ク二三裂或ハ五裂ス、質薄クシテ兩面細毛ヲ有シ、長サ7-25cm、幅4-14cm許アリ。春季新葉萌出ト共ニ開花ス。雌雄同株ニシテ雄花穗ハ小枝ニ側生セル嫩枝ノ基部ニ腋生シ、雌花穗ハ上部葉腋ヨリ出デ、共ニ有柄ニシテ小花ヲ球狀ニ密集ス。雄花ハ四萼片四雄蕊アリ。雌花ハ二乃至四齒アル筒狀萼、有柄ノ一子房、絲狀ノ一花柱アリ。六月其果實球狀ニ相集リテ綠葉下ニ赤熟シ宛モ莓狀ヲ呈シ味甘シ、小果ハ圓形ニシテ中ニ硬核アリ。往古天然生ノ樹ヨリ皮ヲ採リ織布ヲ製シ之レヲゆふト云フ、從來之レニ木綿ノ字ヲ充ルハ非ナリ。又樹皮ヲ採リ日本紙ヲ製ス。從來漢名トシテ楮ヲ用ウル人アリ通雅ノ書ニ從ヒシナルベシ、而シテ楮ハ普通ニハ構即チかぢノ通名ナリ。和名　かうぞハ紙麻即チかみそノ音便ナリト謂ヘドモ此木ヲ製紙ニ利用スル以前既ニ織布即チゆふヲ織ルニ使用シ當時かぞノ名アリシナルベケレバ紙麻ヲ其語原トスルハ中ラズト信ズ、蓋シかみそハかうぞヨリ出デ、かうぞハかぞヨリ導カレシナラン。

いんどごむのき
かかつがゆ　やまみかん　そんのいげ
こうぞ　かぞ　ひめこうぞ

かぢのき（梶·構·穀）

Broussonetia papyrifera *L' Herit.*

(＝Papyrius papyrifera *O. Kuntze.*)

落葉喬木ニシテ今ハ普通ニ諸州ニ栽培セラルト雖モ元來ハ往時南方暖地ヨリノ渡來ト推定セラル、然レドモ周防國祝島ニハ自生アリテ一問題ヲ提供セリ。樹ハ直立シテ分枝シ高サ10m、幹徑60cmニ達シ、新枝ニハ絨毛ヲ密布ス。葉ハ有柄、互生、時ニ對生或ハ三葉輪生シ、廣卵形、銳尖頭、底部ハ圓形·截形或ハ稍心臟形、老樹ノ葉ハ其基部楕形ヲ呈スト雖モ稚樹ニ在テハ然ラズ、又稚樹枝ノ葉ハ往々三或ハ五裂ス、邊緣ニハ鋸齒アリ、上面糙澁、裏面ハ葉柄ト共ニ絨毛ヲ密生ス。托葉ハ卵形ニシテ紫色ヲ帶ビ早落ス。春日、淡綠色ノ花ヲ着ク。雌雄異株。雄花穗ハ嫩枝ノ下部ニ腋生シ、有梗、圓柱形ノ葇荑花序ヲ成シテ下垂ス。雄花ノ萼ハ四裂、四雄蕊アリ。雌花穗モ嫩枝ノ下部ニ腋生シ有梗、球形ヲ成シ毛ノ如キ紫色ノ花柱周圍ニ射出ス。雌花ノ萼ハ筒狀ニシテ三乃至四裂ス。子房ハ有柄ニシテ花柱ハ絲狀ナリ。果穗ハ短柄ヲ有シテ球形ヲ成シ多鱗片ト多果トヨリ成リ、徑2cm許アリ。果實ハ核果ニシテ秋月熟スレバ多數果穗ノ周圍ニ斗出シ、赤色ノ肉狀ヲ呈シ多汁ニシテ一核ヲ其上部ニ容レ頂ニ遺存セル花柱ヲ見ル。枝皮ヲ製紙原料トスルヲ以テ通常之レヲ圃緣ニ栽培シ其株ヨリ生ズル枝條ヲ刈リ其皮ヲ剝ギ用ウ。我邦從來此樹ニ楮ノ字ヲ用ウルハ俗用ナリ。和名ノかぢハ明解ナシ、是レ或ハかうぞノ古名かぞノ轉化ニハ非ザル乎。

第 1951 圖



くは科

く　は

Morus bombycis *Koidz.*

普ク圃地並ニ山地ニ栽植セラルル落葉喬木、幹ハ直立シテ分枝シ其大ナルハ高サ10m 徑60cmニ及ブ者アレド圃地ニ在ル者ハ斷エズ刈伐セラレテ灌木狀ヲ呈ス。葉ハ有柄互生シテ早落托葉ヲ有シ、卵形乃至卵圓形ニシテ先端急ニ狹窄シテ尖リ底部ハ多少心臟形ヲ成シ邊緣ニ鋸齒アリ、或ハ往々分裂シ、表面糙澁、裏面微毛ヲ帶ブ。四月、新葉ヲ有スル新生枝基部ニ腋生セル有柄ノ穗狀花序ヲ成シテ下垂シ淡黃綠色ノ小花ヲ開キ雌花穗ハ雄花穗ヨリ短シ。元來雌雄異株ナレドモ又時ニ同株ノ者アリ。花ハ四萼片ヲ具ヘ花瓣無シ。雄花ニ四雄蕊アリ。雌花ニ一雌蕊アリテ子房頂ニ直立セル花柱ハ先端二裂ス。果實ハ瘦果ニシテ多肉質ト成レル宿存萼片ニ包擁セラレ密ニ穗軸ニ滑テ長楕圓形ヲ呈シ所謂僞果ナル椹果ヲ形成スレドモ實ハ果穗ナリ、增大セル萼片ハ熟シテ紫黑色ト成リ食シ得ベシ、葉ハ蠶ニ賞用ス。此種ノ山中ニ自生スル者ニやまぐは（forma spontanea *Makino*）アリテ通常其果穗ニ果實極メテ少ク、葉柄ハ往々紅色ヲ帶ブ。和名ノ語原ニ兩說アリテ一ハ食葉即チくは、一ハ蠶葉即チこはノ轉ナリト云フ、何レモ蠶ノ食フ葉ノ意ナリ。漢名 桑（慣用、嚴格ニ云ヘバ我邦產ノくは之レニ中ラズ是レ支那產品ノ名ナリ）

第 1952 圖



くは科

くはくさ（水蛇麻）

Fatoua japonica *Blume.*

(＝Urtica japonica *Thunb.* non. *L.*; U. villosa *Thunb.*; F. villosa *Nakai*; Boehmeriopsis pallida *Komar.*)

廢地・圃中・路傍等ニ普通ニ見ル一年生草本ニシテ高サ40cm内外アリ。根ハ分枝シ、莖ハ直立シテ普通疎ニ分枝シ綠色ニシテ時ニ暗紫色ニ染ミ葉ト同ジク微毛アリテ皮ニハ弱キ纖維アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵形ニシテ銳尖頭ヲ有シ底部ハ截形又ハ稍心臟形ヲ成シ葉緣ニ鈍鋸齒ヲ具ヘ、質薄クシテ三主脈ヲ有シ葉面糙澁ス。葉柄ハ瘦長ニシテ基部ニ小針様ノ二托葉アリ。秋日主莖並ニ小枝上ノ葉腋ヨリ長短數本ノ梗ヲ出シ、聚繖花序ヲ成シテ淡綠色ノ多數小花ヲ攢簇ス。雌雄同株ニシテ雌雄花混生ス。雄花ニハ四深裂萼片アリテ花瓣ナク、萼片ト對生セル四雄蕊アリテ徵シク之レヨリ超出シ、花絲長ク葯小ナリ。雌花ニハ船形萼アリテ下部豐滿シ中ニ圓形ノ一子房アリテ一花柱其側方ヨリ出ヅ。果實ハ瘦果ニシテ一種子ヲ藏ス。和名ハ桑草ノ意ニシテ桑葉ノ觀アル葉狀ニ基キテ云フ。

第 1953 圖



くは科

かじのき
くわ
くわくさ

→ さくいん

第1954圖



にれ科

えのき

古名　え

Celtis sinensis *Pers.*
var. japonica *Nakai.*
(＝C. japonica *Planch.*)

山林中ニ生ズレドモ又行道側等ニ栽植シアル落葉喬木ニシテ其大ナル者ハ高サ20m餘、徑1mニ及ブ。幹ハ灰色ヲ呈シ直立シテ多ク分枝シ、一年生ノ枝ニハ細毛ヲ密生ス。葉ハ互生シ有柄、廣卵形乃至橢圓形ニシテ左右不等、先端ハ短鋭尖頭、底部ハ廣楔形ヲ成シ不齊、上部邊緣ニ小鋸齒ヲ有シ、粗糙ニシテ三主脈アリ。春日、淡黃色ノ細花ヲ開キ雄花ハ新枝ノ下部ニ聚繖花序ヲ成シ、雌性花ハ新枝ノ上部葉腋ニ一乃至三箇ヲ着ケ共ニ四萼片アリテ短小梗ヲ具フ。雄花ハ四雄蕊アリ。雌性花ハ小形ノ四雄蕊、一雌蕊ヲ有シ、花柱ハ二裂シ外反ス。核果ハ小ニシテ球形ヲ呈シ徑7mm許、橙色ニ成熟シ小兒採リ食フ、核ノ表面ニハ網狀ノ皺紋アリ。一異品ニしだれえのき (forma pendula *Makino*＝C. sinensis var. pendula *Miyos.*) アリテ枝條垂下ス。和名 其意不明ナリ。漢名 朴樹(慣用)、從來本種ニ對シテ用ウル榎ハ蓋シ和字ニシテ此樹夏時ノ樹陰ヲ貴ブ故ニ木ニ夏ヲ配セシナラン、漢字ニ榎アレドモ別物ナリト斷ズ。

第1955圖



にれ科

えぞえのき

Celtis Bungeana *Blume*
var. jessoensis *Kudo.*
(＝C. jessoensis *Koidz.* p. p.)

山地ニ生ズル落葉喬木。高サ15-20mニ達ス。葉ハ有柄互生、卵形又ハ卵狀橢圓形、長サ5-10cm、有尾鋭尖頭、廣楔底或ハ圓形底ニシテ少シク歪形、邊緣ニハ鋭鋸齒アリ、唯下部三分ノ一ハ之レヲ缺ク。表面ハ深綠色ニシテ少シク光澤ヲ有シ三行脈。花ハ五月新枝ノ葉腋ニ開キ長柄アレドモ甚ダ顯著ナラズ。雄花及雌性花ヲ有シ、萼ハ四片ニシテ平開ス。雄花ハ四雄蕊ニシテ萼片ト對生ス。雌性花ハ小ナル四雄蕊アリ、子房ハ綠色ニシテ橢圓形、柱頭ハ窄ロ長キ二耳ニ分枝シテ開出ス。果實ハ核果、長柄アリテ少シク下垂シ、徑7-8mmアリテ秋時黑熟ス。本種えのきニ似タリト雖モ、葉ノ鋸齒多ク且ツ鋭ク、果實ハ黑熟スルヲ以テ截然相別ツベシ。材ハ諸用ニ供シ得。

第1956圖



にれ科

けやき

Zelkova serrata *Makino.*
(＝Corchorus serratus *Thunb.*; Abelicea serrata *Makino*; Z. acuminata *Planch.*; Planera acuminata *Lindl.*; P. japonica *Miq.*; Ulmus Keaki *Sieb.*; Z. Keaki *Maxim.*)

山地ニ生ジ、或ハ人家ノ周圍ニ栽植シアル落葉喬木ニシテ幹ハ直聳シ大ナル者ハ高サ30m、徑2m餘ニ及ブ、多數ノ枝椏ヲ分チ新枝ニハ細毛ヲ布ク。葉ハ柄アリテ互生シ、卵形乃至卵狀披針形ニシテ鋭尖頭、底部圓形又ハ稍心臟形ヲ成シ往々左右不齊、邊緣ニ鋸齒アリ、長サ2-10cm許、葉脈ハ羽狀ニシテ八乃至十八對アリ。春時、新葉ト同時ニ淡黃綠色ノ細花ヲ開ク。雌雄同株。雄花ハ數箇宛新枝ノ下部ニ集合シ、萼ハ四乃至六深裂シ、四乃至六雄蕊アリ。雌花ハ新枝上部ノ葉腋ニ單生シ退化セル雄蕊アリテ花柱ハ二裂ス。果實ハ不齊ナル扁球形ニシテ堅ク、徑4mm許、背面ニ稜角アリ。材ヲ賞用スルハ周知ノ事ナリ。一種 つき (var. Tsuki *Makino*) アリ其材質下品ナリ俗字トシテ槻ヲ用ウ、元來ハつきハけやきノ古名ナラン。和名ハ蓋シけやけき木ニシテ顯著ナル樹ノ意ナラン、此けやけきヲ木理ノ意ニ採ルハ贊成セズ。漢名 欅(誤用)、欅ハくるみ科ナル Pterocarya stenoptera *DC.* ノ漢名ナリ。

第1957圖



にれ科

むくのき

一名　むく・もく・むくえのき

Aphananthe aspera *Planch.*
(＝Prunus aspera *Thunb.*)

山地ニ生ズレドモ又往々人家附近並ニ行道側ニ栽植シアル落葉喬木ニシテ大ナル者ハ高サ 20m 徑1m許ニ達シ、多ク分枝シ新枝ニハ粗毛アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵形乃至卵狀披針形ニシテ先端鋭尖頭、底部ハ廣楔形ニシテ稍不齊、邊緣ニ鋭鋸齒アリ、葉面著シク糙澁シ、葉脈ハ基部略ボ三脈ト成リ、中脈ノ支脈ハ羽狀ニ出デ七乃至八對アリ。春時、淡綠色細花ヲ嫩葉ト共ニ開ク。雌雄同株。雄花ハ新枝ノ基部ニ聚繖花序ヲ成シテ着キ、五萼片、五雄蕊アリ。雌花ハ新枝ノ上方葉腋ニ一二箇着生シ、萼ハ五裂シ、花柱ハ二分ス。核果ハ卵狀球形ニシテ徑12mm許、黑熟シテ肉味甘ク、兒童採リ食フ。從來其葉ハ物ヲ磨クニ用キラル。和名むくノ意從來正解ナシ、按ズルニ是レ或ハ剝くノ意乎、即チ其糙澁葉ヲ以テ物ヲ磨キ剝クヨリ謂ヒシナラン乎、或ハ茂(も)くニテ茂リ榮ユル樹ノ意乎。漢名 樸樹・糙葉樹・加條(慣用)、椋(誤用)

第1958圖



にれ科

はるにれ　古名　やにれ

Ulmus Davidiana *Planch.*
var. japonica *Nakai.*
(＝U. japonica *Sarg.*; U. campestris *Sm.* var. japonica *Rehd.*)

山地殊ニ我邦北部ニ多キ落葉喬木ニシテ幹ハ直聳シテ多數分枝シ其大ナル者ハ高サ30m餘、徑1mニ達シ、樹皮ハ灰褐色ニシテ不規則ニ割レ、枝ニハ往々褐色ノ木栓質能ク發達シテ突起ヲ成シ斯ノ如キヲこぶにれ (forma suberosa *Nakai*) ト呼ブ。葉ハ互生シテ短柄ヲ有シ、廣倒卵形乃至倒卵狀橢圓形ニシテ先端急ニ鋭尖頭ヲ成シ底部ハ楔形ニシテ左右不齊、葉緣ニ重鋸齒アリ、長サ3-12cm許、糙澁シテ少クモ裏面脈上ニハ毛アリ。春日、葉ニ先チテ舊枝上ニ帶黃綠色ノ細花ヲ簇聚ス。萼ハ下部鐘狀ヲ成シテ先端四裂シ、裂片ハ半圓形ニシテ緣毛アリ。四雄蕊アリテ長ク萼上ニ超出シ、花絲ハ白色、葯ハ黃色ナリ。一子房アリテ花柱ハ二岐ス。翅果ハ扁平ニシテ膜質ノ廣翅ヲ有シ、廣倒卵形ニシテ先端凹ミ、黃綠色ヲ呈シ長サ1cm餘アリ。和名 春にれハ春ニ花サク故云フ、にれハ滑(ぬ)れノ意ニシテ其皮ヲ剝ゲバ粘滑ナレバ云フ、やにれハ脂滑即チやにぬれノ略ト謂ハル、皮ヲ剝ゲバ其汁液粘滑ユヱ云フ。漢名 楡(誤用)、楡ハ本屬ノ別種ナリ。

第1959圖



にれ科

あきにれ (榔楡)

一名　いしげやき・かはらげやき

Ulmus parvifolia *Jacq.*
(＝U. Sieboldii *Daveau.*)

山地或ハ平地ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直立シテ分枝シ、大ナル者ハ高サ13m許、徑 60cmニ達シ、新枝ニハ細毛ヲ布ク。葉ハ小形ヲ呈シテ互生シ、短柄ヲ有シ、倒卵形或ハ倒卵狀長橢圓形ヲ成シ先端鋭頭又ハ鈍頭ヲ有シ底部ハ左右不齊ナル鈍形ヲ呈シ、邊緣ニ重鋸齒ヲ有シ、長サ1-5cm許、革質ニシテ硬ク、上面稍粗糙ニシテ光澤アリ、支脈多數斜メニ平行ス。秋ニ至テ本年枝上ノ葉腋ニ淡黃色ノ小花ヲ攅簇ス。萼ハ四裂シテ筒部短ク、四雄蕊アリテ萼上ニ超出ス。一子房アリテ萼ヨリ超出シ、花柱ハ二岐ス。翅果ハ短柄ヲ有シ扁平ニシテ周圍ニ多脈ノ翅ヲ具ヘ橢圓形ヲ呈シテ長サ1cm許アリ、内ニ二種子ヲ容ル。和名ハ秋季ニ花實アルヲ以テ此ク名ク、石げやきハ樹容けやきニ似且其材質堅硬ナレバ云ヒ、川原げやきハ能ク川原ニ生ジアルヨリ云フ。

第1960圖



にれ科

おひょう

一名　やじな・ねばりじな

Ulmus laciniata *Mayr.*
(=U. montana *With.*
var. laciniata *Trautv.*)

主トシテ北方諸州ノ山地ニ生ジ又往々中南地ノ山中ニ見ル落葉喬木。幹ハ直立シテ分枝シ大ナル者ハ高サ25m餘、徑1mニ及ブ。葉ハ互生シ、短柄ヲ有シ、廣倒卵形或ハ橢圓形ニシテ先端通常三尖起ヲ呈シ或ハ急ニ鋭尖頭ヲ成シ、底部ハ楔形又ハ鈍形ニシテ左右著シク不齊ナリ、邊緣重鋸齒ヲ有シ、長サ6–15cm許、粗糙ニシテ短毛ヲ布ク。春日、去年ノ枝上ニ淡黃綠色ノ細花ヲ攢簇ス。萼ハ先端五六裂シ裂片ハ略圓形ニシテ緣毛アリ。五六ノ雄蕋ハ萼ヨリ超出シ、紫紅色ヲ帶ブ。一子房アリテ花柱ハ二岐ス。翅果ハ扁平、周圍ニ膜質ノ翅ヲ有シ、廣卵形ニシテ長サ1.5cm許。北海道ノあいぬハ此樹皮ヲ剝ギテあつしト呼ブ布ヲ織リ之レヲ着ル。和名 おひょうハあいぬ語ナリ、やじなハ其葉矢筈狀ヲ成セルしなのきノ意、ねばりじなハ其皮ノ粘ルしなのきノ意ニシテ本品ハ其樹皮粘韌ナレバ之レヲTilia ノしなのきニ擬セシナリ。

第1961圖



ぶな科

まてばしひ

一名　またじひ・さつまじひ

Lithocarpus edulis *Nakai.*
(=Quercus edulis *Makino*;
Pasania edulis *Makino.*)

九州南部ニ自生スル常綠喬木ニシテ又諸州ノ人家ニ栽植セラル。幹ハ直上シ往々株本ヨリ分枝シテ數幹ヲ成シ樹皮暗褐色ヲ呈ス、大ナル者高サ10m、徑1mニ及ブ。葉ハ樹上ニ繁密ニシテ枝上ニ互生シ、柄ヲ有シ、倒卵狀橢圓形乃至倒卵狀廣披針形ヲ呈シ、短鋭尖頭ニシテ鈍端、底部ハ楔形ヲ成シ、全邊ニシテ質厚ク、長サ5–18cm許、上面深綠色ニシテ滑澤、下面ハ褐色ヲ帶ブ。六月ノ候、上向セル長キ穗狀花序ヲ葉腋ヨリ抽キ、黃褐色ノ小花ヲ開ク。雌雄同株。雌花ハ雄花穗ノ下部ニ着クカ又ハ特別ナル穗ヲ成ス。雄花ノ萼ハ六裂シ、雄蕋ハ六乃至十二本アリ。雌花ハ總苞ニ包マレ、六萼片、三花柱アリ。堅果ハ翌年ノ十月ニ成熟シ褐色堅硬ニシテ長橢圓形或ハ橢圓形ヲ成シ長サ2–2.5cm許、下ニ皿形ノ殼斗ヲ有シ、鱗片ハ覆瓦狀ヲ成ス。種子ハ食シ得ベシト雖モ味佳ナラズ。和名まてばしひノまてハ九州ノ方言ニシテ其意不明ナリ、またハまてノ轉ナリ、薩摩じひハ薩摩產ノしひノ意ナリ。

第1962圖



ぶな科

しりぶかがし

一名　しりぶか

Lithocarpus glabra *Nakai.*
(=Quercus glabra *Thunb.*;
Q. Sieboldiana *Blume.*)

暖地ニ生ズル常綠喬木。幹ハ直立シテ分枝シ高サ15mニ達シ樹皮ハ暗色ナリ。幼條ニハ淡黃褐色ノ氈毛ヲ布ク。葉ハ有柄ニシテ互生シ、倒披針形或ハ長橢圓形、先端ハ急ニ尖リ底部ハ漸次狹窄ス、革質ニシテ全邊、表面ハ黃綠色ヲ呈シ光澤アレドモ裏面ハ密伏毛ヲ布キテ銀白色ニ見ユ、長サ10–15cm。晚秋葉腋枝端ニ穗狀花序ヲ出ダス。花軸ハ淡黃褐色ノ密氈毛ニ富ミ剛直ナリ。雄花穗ハ枝ノ上部ニ出デ長サ5–10cm、斜立シ往々下部ニテ分枝ス。雄花ハ三箇ヅツ集合ス。雌花ハ雄花穗ノ下部ニ着クカ或ハ下部ノ葉腋ニ別ニ短キ花穗ヲ形成ス。雌花ハ總苞中ニ一箇ヅツ生ジ、總苞ハ扁平ナル球形ヲ呈ス。堅果ハ越年シテ翌秋ノ花期ニ熟シ、橢圓形ヲ成シ、長サ2cm、殼斗ハ淺キ皿狀ナリ。種子ハ食フベシ。和名ハ尻深がし或ハ尻深ノ意ニシテ其堅果底部ノ臍點特ニ凹入セルヨリ云フ。

おひょう　やじな　ねばりじな　あつし
まてばしい　またじい　さつまじい
しりぶかがし　しりぶか

すだじひ (?柯樹)

一名　いたじひ・ながじひ・しひ

Shiia Sieboldii *Makino.*
(=Pasania cuspidata *Oerst.* var. Sieboldii *Makino*; Pasania Sieboldii *Makino*;
Pasaniopsis Sieboldii *Kudo.*)

中部以南ノ暖地ニ生ズル繁枝繁葉ノ常綠大喬木ナレドモ通常廣ク庭樹トス。幹ハ直立シ大ナル者ハ高サ往々25mヲ超エ、徑1.5mニ達シ樹冠ハ球狀ヲ呈ス。樹皮ハ黑灰色ニシテ遂ニ縱裂ス。葉ハ二列生ニシテ有柄互生シ初メ托葉アリ、廣橢圓形或ハ廣披針形、有尾鋭尖頭、鋭底或ハ稍鈍底、革質ニシテつぶらじひヨリ厚ク且ツ大、長サ5–15cm、裏面ハ淡褐色ノ鱗屑ヲ布キ、全邊ナレド往々上部ニ鋸齒ヲ生ズ。六月ノ候、長サ10cm内外ナル上向セル穗狀花穗ヲ新枝ノ葉腋ニ出シ密ニ黃色ノ雄花ヲ開テ猛烈ナル甘香ヲ放ツ。雌雄同株ニシテ花ハ蟲媒ナリ。花被ハ小ニシテ萼ハ五六裂シ、雄蕋ハ十五内外。雌花穗ハ下方ノ葉腋ニ出デ短クシテ花數少ク、每花三花柱アリ。堅果ハ圓錐狀卵形ニシテ鋭頭ヲ成シ平滑ニシテ生時黑褐色乾ケバ褐色ヲ呈シ、表面ニ橫線ヲ成シテ突起ヲ布ケル總苞内ニ全ク包マレ漸尖頭ノ長橢圓形ヲ成シ、長サ1.5cm内外、熟スレバ總苞三裂シテ落下ス。材ヲ利用シ、肥厚セル白色ノ子葉ヲ有スル種子ヲ食用トス。和名ノすだ・いた共ニ其意不明、長じひハ其子實長キ故云フ、又しひモ同ジク其原意分明ナラズ一二ノ臆說アレドモ信ジ難シ、中ニハ柯樹卽チ科樹ノ子實名 柯子（科子）ノ一名ナル椎ニ基ケル和名ナリト謂フ者アレド首肯シ難シ。

第1963圖



ぶな科

つぶらじひ

一名　こじひ・しひ

Shiia cuspidata *Makino.*
(=Quercus cuspidata *Thunb.*; Pasania cuspidata *Oerst.*; Castanopsis cuspidata *Schottky*; Pasaniopsis cuspidata *Kudo.*)

我邦西南暖地ノ山中ニ普通ニ生ズル繁枝繁葉ノ常綠喬木。幹ハ直立シテ枝極多ク葉甚繁密ニシテ樹冠ハ球狀ヲ呈シ、其大ナル者ハ高サ25m、徑1.5m許、樹皮ハ平滑ナリ。葉ハ二列生ニシテ有柄互生シ、橢圓狀卵形或ハ廣披針形ニシテ鋭尖頭、底部圓形又ハ楔形ヲ成シ、邊緣ハ通常上半ニ不明ナル疎鋸齒ヲ有シ、長サ4–10cm、質厚クシテ上面深綠色、下面ハ灰白又ハ灰褐色ヲ呈ス。六月ノ候、新枝ノ葉腋ニ上向セル穗狀花穗ヲ出シ、强キ甘香アル淡黃色ノ花ヲ密ニ穗軸ニ着ケテ開ク。雌雄同株ニシテ花ハ蟲媒ナリ。雄花ノ萼ハ五六裂シ、雄蕋ハ十乃至十二アリテ萼ヨリ超出ス。雌花ノ萼ハ六裂シ、三花柱アリ。堅果ハ略ボ球形ニシテ徑8–10mm許、生時黑色ニシテ乾ケバ褐色ト成ル、總苞ハ囊狀ヲ成シテ初メ堅果ヲ全包シ後チ成熟スレバ三裂ス。種子ハ赭褐色ノ薄キ種皮ヲ被フリ、肥厚セル子葉ハ白色ニシテ食フベシ。樹皮ヲ染料トス。一變種ニこごめじひ一名ぬかじひ(var. microcarpa *Makino*)アリ、果實極メテ小形ニシテ稍長シ。和名つぶらじひハ圓らじひニシテ其實圓形ナルヲ以テ云ヒ、小じひハ之レヲ縮狀品ノすだじひニ比スレバ其實稍小ナルヨリ云フ、此つぶらじひトすだじひヲ總稱シテ普通ニハ單ニしひト呼ブ。

第1964圖



ぶな科

しらかし (?麪櫧)

一名　くろがし

Quercus myrsinaefolia *Blume.*

山地ニ自生スト雖モ又中部ヨリ關東地ニ亙リテ人家ノ邊ニ栽植セラルル常綠喬木。幹ハ直立シテ分枝シ樹膚黑色ヲ呈シ其大ナル者ハ高サ20m、徑60cmニ及ビ、新枝ハ平滑無毛ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、長橢圓狀披針形或ハ披針形ニシテ鋭尖頭、鋭底又ハ鈍底ヲ成シ、邊緣上半部ニ鋸齒アリ、長サ5–12cm許、薄キ革質ニシテ上面ハ綠色滑澤ヲ呈シ下面ハ灰白色ヲ帶ビ、嫩葉ハ或ハ綠色或ハ褐紫色ヲ呈ス。雌雄同株ニシテ四月ニ至テ開花ス。小形ノ黃褐色雄花ヲ多數ニ着ケシ葇荑花穗ハ前年ノ枝ニ腋生シテ下垂シ、雌花穗ハ新枝ノ葉腋ニ生ジテ直立ス。雄花ノ萼ハ四五裂シ、雄蕋四五本アリ。雌花ハ總苞ニ包マレ、萼ハ四五裂シ、三花柱アリ。堅果ハ廣橢圓形ヲ呈シ、長サ1.5cm許、殼斗ハ淺キ椀狀ヲ成シ、外面ニ六乃至八層ノ橫輪ヲ有ス。和名ハ白かしニシテ其材白色ナルヨリ云ヒ、黑がしハ其幹膚黑色ナルヨリ云フ。漢名　鐵櫧・鉤栗（共ニ誤用）

第1965圖



ぶな科

すだじい　いたじい　ながじい
つぶらじい　こじい
しらかし　くろがし

第1966圖

ぶな科



あらかし

Quercus glauca *Thunb.*

中部以南ノ山野ニ極テ普通ナル常綠喬木ニシテ高サ10-20m。樹皮ハ帶綠暗灰色ニシテ裂罅ヲ生ゼズ　葉ハ有柄互生、廣橢圓形或ハ倒卵狀橢圓形、長サ5-1[illegible]m、革質ニシテ表面滑澤、裏面ハ灰白色、微毛アレドモ無毛平滑ニ見エ、上半部ニノミ鋭鋸齒アルコト多シ。新葉ハ絹樣ノ軟毛ヲ被ルト雖モ暫クスレバ落チ去ル。四月新葉ノ開舒ト共ニ開花ス。雌雄同株。雄花葇荑穗ハ新枝下部ノ鱗片腋ニ下垂シ長サ5-10cmアリテ穗軸ニハ白毛アリ。雄花ニハ一苞丼ニ三萼片ト黄葯ノ雄蕋十五六個トアリ。雌花モ同ジク新枝ノ中部葉腋ニ生ジ短梗上ニ頭狀ヲ成シ、花數二三ニシテ小ナリ。花柱ハ花萼ヨリ挺出シ、三裂ス。堅果ハ球狀橢圓形長サ2cm内外、先端尖リ、晩秋熟シテ脫落ス。殼斗ハ椀狀ヲ呈シ、數段ノ輪狀ヲ成シテ鱗片排列ス。材ヲ諸用ニ供シ木炭ニ可シ。本種ハ關西地方ニ最モ多ク同方面かし類ノ代表者ニシテ單ニ之レヲかしト呼べリ。和名ハ蓋シ粗かしノ意ニシテ其枝ハ粗强其葉ハ粗大硬質ナレバ此ク云フナラン。かしノ意不明、一說ニかしハかしはのきノ略ト言ヘド首肯シ難シ、かしハ一ニかたぎト稱スルヲ以テ堅木ヲ合シテ樫ノ和字ヲ作リかしト訓ゼリ。漢名 椆・櫧（共ニ誤用）、櫧ハ支那產常綠がしノ一種ノ名ナリ。

第1967圖

ぶな科



よこめがし

一名　しまがし

Quercus glauca *Thunb.*
var. fasciata *Blume.*
(＝Q. striata *Sieb.*;
Q. glauca var. striata *Makino.*)

あらかしニ屬セル園藝的一變種ニシテ觀賞樹ノ一種トシテ偶ニ庭園ニ栽植セラルルノミ、未ダ野生ノ者ヲ見ズ。幹ハ直立シテ硬直ナル枝椏ヲ分チ新枝ニハ初メ褐色ノ軟毛ヲ布ク。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、倒卵狀長橢圓形・長橢圓狀披針形ニシテ先端鋭尖頭ヲ成シ、底部ハ廣楔狀鋭形ヲ呈シ、邊緣上過半部ニ鋭頭ノ粗鋸齒アリテ齒端硬化シ、長サ5-10cm許、質厚クシテ硬ク、上面綠色ヲ呈シ斜上シテ走レル多數支脈ノ間ニ特ニ帶白色ノ雲紋アリテ帶ヲ成シ、下面ハ粉白色ヲ帶ビテ伏臥毛アリ。葉柄ハ長サ1-1.5cm許アリ。枝上時ニ正葉卽チ尋常葉ヲ出スコトアリ。和名横目がしハ葉面ニ横走セル條紋アルヨリ云ヒ、縞がしモ亦條紋ノ模樣アルヨリ云フ。

第1968圖

ぶな科



ひりゅうがし

Quercus glauca *Thunb.*
var. lacera *Matsum.*
(＝Q. lacera *Blume.*)

あらかしニ屬セル園藝的ノ一變種ニシテ偶ニ庭園ニ栽植セラルルノミニシテ敢テ其野生品ヲ見ルコト無シ。幹ハ立チテ分枝シ枝條ハ瘦長ナリ、新枝ニハ初メ褐色ノ軟毛ヲ密布ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、倒卵狀倒披針形・長橢圓狀披針形或ハ披針形ニシテ先端尾狀ニ尖リ、底部ハ楔形ヲ呈シ、邊緣ハ全邊ナル下部ヲ除テ深ク羽狀ニ剪裂シ裂片ハ鋸狀ヲ成シテ鋭尖頭ヲ有シ、長サ5-10cm 許、質稍厚ク、上面綠色ニシテ光澤アリ、下面ハ粉白色ヲ帶ビ伏臥毛アリ、支脈ハ羽狀ヲ成シテ斜上シ、葉柄ハ短シ。和名ハ飛龍がしニシテ其葉形ニ基キテ斯ク云フ。

あらかし
よこめがし　しまがし
ひりゅうがし

あかがし

一名　おほがし・おほばがし

Quercus acuta *Thunb.*
(＝Cyclobalanopsis acuta *Oerst.*)

我邦中部南部ノ山地ニ多キ常綠喬木ナレドモ又往々人家附近ニ栽植セラル。幹ハ直立シテ枝葉繁ク、大ナル者高サ20m許、徑60cm餘ニ達シ、新枝ニハ褐色ノ軟毛ヲ密布ス。葉ハ有柄互生シ、長卵形乃至長橢圓形ニシテ先端急ニ鋭尖頭ヲ成シ、底部楔形或ハ圓形、全邊或ハ上部ニ少數ノ鈍齒アリ、長サ6-15cm許、質厚ク、嫩葉ニハ褐綿毛ヲ密布スルモ後兩面共平滑ト成ル。雌雄同株ニシテ五月開花シ、雄花ノ葇荑花穗ハ新枝ノ下方ニ生ジ多數ノ有苞細花ヲ着テ長ク下垂シ褐黄色ヲ呈シ、雌花穗ハ上部葉腋ニ生ジテ直上シ二乃至五ノ雌花ヲ着ケ、雄花穗ト共ニ褐軟毛ヲ被ル。雄花ハ萼片六深裂シテ多雄蕋アリ。雌花ハ密毛アル總苞ニ包マレテ三花柱ヲ有ス。堅果ハ年ヲ越エテ成熟シ橢圓形ニシテ長サ2cm許、褐色ナリ、殼斗ハ椀狀ニシテ六乃至七層ノ横輪ヲ有シ、褐綿毛ヲ布ク。木材ハ堅クシテ帶赤色ヲ呈シ利用多シ。和名赤がしハ其材色ニ基キ、大がしハ其粗大ナル樹容ニ由リ、大葉がしハ其葉ノ壯大ナルヲ以テ斯ク云フ。漢名 血櫧（誤用）

第1969圖

ぶな科



つくばねがし

Quercus paucidentata *Franch.*
(＝Cyclobalanopsis paucidentata
Kudo et Masam.)

我邦中部南部ノ山地ニ生ズル常綠喬木。幹ハ直立シテ往々大木ト成リ高サ20m、徑60cm許ニ達ス。葉ハ梢上ニ繁ク通常短柄ヲ有シテ互生シ長橢圓狀倒披針形、長サ10cm内外、先端ハ急ニ短キ鋭尖頭ト成リ底部ハ鈍形或ハ鋭形ヲ呈ス、全邊ナレドモ獨ダ上部ニノミ鋸齒アリ、强剛ナル革質ニシテ毛無ク表面光澤ニ富ム。雌雄同株ニシテ四月開花シ、新枝ノ下部ヨリ雄花ノ褐黄色葇荑花穗ヲ垂ル。雌花穗モ亦新枝上部ノ葉腋ニ出デ短穗軸アリ。雄花ハ苞ヲ伴ヒ萼四乃至七深裂シ多數ノ雄蕋アリ。雌花ハ總苞ニ包マレ三花柱アリ。堅果ハ橢圓形ニシテ長サ1.5cm内外、秋ニ熟シ濃褐色ニシテ縱線ヲ印ス。本種ハ頗ル能クあかがしニ酷似シ、往々其中間型アリテ其識別時ニ困難ナレドモ一般ニ葉柄短ク葉狹ク且其上部ニ鋸齒ヲ伴フヲ以テ分ツベシ。和名ハ葉ノ小枝端ニ四出スルノ狀衝羽根卽チ羽子ニ似タレバ云フ。

第1970圖

ぶな科



うらじろがし

Quercus stenophylla *Makino.*
(＝Q. glauca *Thunb.*
var. stenophylla *Blume.*)

中部以南ノ山地ニ生ズル常綠喬木。幹ハ直立シテ多枝繁葉、往々大樹ト成リテ高サ20m、徑1m許ニ達ス。葉ハ有柄互生シ披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ先端ハ尾狀ニ尖リ底部ハ鋭形ヲ呈シ、長サ10-15cmアリ、上部ニノミ鋭尖鋸齒ヲ具ヘ、稍薄キ革質ニシテ表面滑澤、裏面ハ蠟質ヲ分泌平布シテ白色ヲ呈ス。嫩葉ハ絹毛ヲ被リ長ズレバ脫落ス。雌雄同株。五月、新枝ノ基部ヨリ黄色ノ細長ナル雄花葇荑穗ヲ垂ル。雌花穗ハ新枝ノ葉腋ニ短穗ヲ成シテ立チ、三四花ヲ着ク。雄花ハ三四萼片四乃至六雄蕋アリ。雌花ハ總苞ニ包マレ三花柱アリ。堅果ハ晩秋ニ熟シ廣橢圓形或ハ卵狀廣橢圓形ニシテ濃褐色ヲ呈シ、殼斗ハ灰褐色ノ椀狀ニシテ外面ニ横輪ヲ匝ラス。材ヲ諸用ニ供ス。和名裏白がしハ其葉裏特ニ白色ヲ呈スルヲ以テ斯ク云フ。

第1971圖

ぶな科



あかがし　おおがし　おおばがし
つくばねがし
うらじろがし

→ さくいん

第1972圖

ぶな科



いちひがし

一名　いちひ・いちがし

Quercus gilva *Blume.*

暖地ノ常綠大喬木ニシテ其巨大ナル者ハ幹高ク聳立シテ高サ30m餘、徑1.7m許ニ達シ、樹皮ハ暗褐色、片々ニ牛バ剝離スレドモ枝條ハ黃褐色ノ氈毛ヲ被フル。葉ハ互生、有柄、倒披針形或ハ廣倒披針形、長サ10–15cm、先端急ニ尖リ下半部ハ漸次狹窄シ底部ハ稍鈍形ヲ呈シ、表面ハ深綠色平滑ナレドモ裏面ハ葉柄ト共ニ黃褐色ノ星芒狀氈毛ヲ密布スルノ殊徵アリ、支脈ハ十乃至十四對ニシテ眞直、明瞭ニ平行シ顯著ナリ。新葉ハ稍垂レテ密ニ毛茸ヲ被ル。雌雄同株。五月新枝ノ下部ヨリ褐黃色多數ノ小雄花ヲ簇クル葇荑花穗ヲ下垂シ長サ5–10cm許アリ。上部ノ葉腋ニハ短梗ヲ出シテ三小雌花ヲ開ケドモ其狀顯著ナラズ。雄花ハ下ニ一苞片ヲ伴ヒ五萼片七八雄蕋アリ。雌花ハ密毛アル總苞ニ包マレ短キ三花柱アリ。堅果ハ秋ニ熟シ橢圓形ニシテ長サ2cm内外、褐色ヲ呈ス。殼斗ハ淺ク椀狀ヲ成シ外面ニ鱗片數輪ヲ著ハス。材ハ堅ク建築器具等ニ用キラレ果實ハ食シ得ベシ。和名いちひがしノかしハ此樹かしノ類ナレバ此ク云ヘドいちひノ語原明晰ナラズ、或ハ之レヲいつ卽チ嚴、み卽チ實ノ轉ト言ヘド元來此樹ノ子實ハ食ヘバ食シ得ル程度ニテ敢テ一般ノ食品ニ非ザレバ其實ヲ賞讚セル此說ニハ贊同シ難シ。漢名石櫧(誤用)

第1973圖

ぶな科



うばめがし

一名 うばめ・いまめがし・うまめがし・ばめがし

Quercus phillyraeoides *A. Gray.*

(=Q. Ilex *L.* var. phillyraeoides *Franch.*)

暖地ノ山中幷ニ海邊地ニ生ズル多枝繁葉ノ常綠樹ニシテ灌木狀或ハ喬木ヲ成シ其大ナル者ハ直幹高サ10m、徑60cmニ達シ、新枝ハ黃褐色ノ氈毛ヲ密布ス。葉ハ互生シ、淡褐色ノ氈毛ヲ密布セル短柄ヲ有シ、倒卵形乃至長橢圓形、先端鈍頭又ハ圓頭、底部圓形又ハ稍心臟形、邊緣上半部ニ鋸齒アリ、長サ2–6cm許、質厚ク初メ毛アルモ後平滑ト成リ支脈ハ五六對アルモ明瞭シ難シ。雌雄同株ニシテ五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ新枝ノ下部ニ着キ多數ノ黃色細花ヲ簇テ下垂シ、雄花ノ萼ハ短鐘狀ヲ成シテ淺ク四五裂シ、四五雄蕋アリテ超出ス。雌花穗ハ新枝ノ上部ニ着キ極テ短クシテ僅ネ二花ヨリ成リ、雌花ハ總苞ニ包マレ三花柱アリ。堅果ハ橢圓形或ハ稍紡錘狀橢圓形ニシテ先端尖リ褐色ヲ呈シ長サ2cm許、殼斗ハ椀狀ニシテ稍薄ク、外面ニ覆瓦狀ヲ成セル鱗片ヲ密布ス。材ハ堅緻ニシテ備長炭ト云フ良好ノ木炭ヲ製スベク、果實ハ食シ得ベシ。一變種ニひはばがし一名ちりめんがし(var. crispa *Matsum.*)アリ園藝品ニシテ葉皺縮ス、又ふくれうばめ(var. subcrispa *Makino*)アリ葉ニ膨皺アリ、又うらげうばめ(var. Wrightii *Makino*)アリ葉裏ニ細毛密布ス、毛淡キ者アリテ正品ト連絡ス。和名 姥芽がし幷ニ姥芽ハ其嫩葉褐色ナレバ云ヒ、いまめがし幷ニうまめがしハ其轉化、ばめがしハ其略ナリ、而シテ馬ノ目ノ意ニ非ラズ。

第1974圖

ぶな科



ははそ（青岡樹）

一名　なら・こなら

Quercus serrata *Thunb.*

(=Q. glandulifera *Blume.*)

諸州到ル處ノ山野ニ最モ普通ナル落葉喬木ニテ通常能ク植林セラル。幹ハ直上シテ分枝シ其大ナル者ハ高サ17m、徑60cmニ達シ、枝條ハ痩長ニシテ新枝ハ初メ疎毛ヲ布ク。葉ハ有柄互生シ、倒卵形乃至倒卵狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭、楔底又ハ圓底ヲ成シ、邊緣ニ尖リタル粗鋸齒アリ、長サ5–12cm許、嫩葉ハ兩面有毛ナルモ後チ上面ハ平滑ト成リ下面ハ灰白色ヲ帶ビ伏臥毛ヲ帶ブ、晩秋ニハ黃葉スレドモ稚木ノ者ハ往々紅葉シ且時々枝上ニならがうト呼ブ栗毬狀ノ蟲癭ヲ生ズ。雌雄同株ニシテ五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ新枝ノ下部ヨリ出デ多數ノ黃褐色細花ヲ簇テ下垂シ、雄花ノ萼ハ五乃至七裂シ、四乃至八雄蕋アリ。雌花穗ハ新枝ノ上部葉腋ヨリ出デテ短ク或ハ時ニ長ク〔こははそ(發音こほーそ)一名ながなし〕一二或ハ數花ヨリ成リ、雌花ハ總苞ニ包マレテ三花柱ヲ有ス。堅果ハ橢圓形或ハ圓柱狀長橢圓形ニシテ長サ1.5–2cm許、殼斗ハ皿狀ニシテ稍薄ク外面ニ小鱗片ヲ密布ス。和名ははそハかしはヲ云フニ非ズシテ古來ヨリ本種ノ稱ナリ、而シテ今日ハほーそト發音セリ、ははそハ其語原不明、一說ニ葉葉添ヘノ略ナリト謂ヘドモ信ジ難シ、又ならモ其語原判然セズ、小ならハ元來二三尺ノ小ナル稚樹ニ基キシ呼名ナリ。漢名 柞・救落樹・孛落樹(蓋シ共ニ誤用乎)、楢ハ我邦俗用字ナリ。

いちいがし　いちい　いちがし

うばめがし　いまめがし　うまめがし

こなら　ほおそ　なら

みづなら

一名　おほなら

Quercus crispula *Blume.*

山地ニ多キ落葉喬木ニシテ幹ハ直立シテ大小ノ枝ヲ分チ、其大ナル者ハ高サ30m、徑1.7m許ニ及ビ、樹皮黑褐色ヲ帶ビ深キ不齊ノ裂罅ヲ現ハシ、新枝ハ初メ疎毛アルモ後平滑ト成ル。葉ハ互生シテ極短柄ヲ有シ、倒卵形乃至倒卵狀長橢圓形ニシテ先端鋭尖頭ヲ成シ下部楔形ニシテ底部多少耳狀ヲ呈シ、邊緣ニ粗大ナル鋭鋸齒ヲ有シ、長サ6–20cm許、質薄ク、長軟毛アリテ初メ兩面ニ之レヲ布クモ後ニハ獨リ裏面脈上ニノミ殘留ス。雌雄同株ニシテ五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ新枝ノ基部ヨリ出デ多數ノ褐黃色細花ヲ簇テ下垂シ長サ5cm内外アリ。雄花ノ萼ハ不齊ニ五乃至七裂シ、九乃至十雄蕋アリ。雌花穗ハ新枝ノ上部葉腋ニ着キ短クシテ一乃至三花ヲ簇ク。雌花ノ總苞ハ六裂シ、三花柱アリ。堅果ハ秋ニ熟シ卵狀橢圓形ニシテ濃褐色ヲ呈シ長サ2cm許、殼斗ハ椀狀ニシテ外面ニ小鱗片ヲ密生ス。和名水ならハ其材ニ多量ノ水ヲ含ミテ容易ニ燃燒セザルヨリ云ヒ、おほならハ巨樹ト成ルヲ以テ呼ブ。

第1975圖

ぶな科



くぬぎ（櫟・橡）

古名　つるばみ

Quercus acutissima *Carruth.*

山林ニ多キ落葉喬木ニシテ通常能ク植林セラル。幹ハ直聳シテ枝葉多ク其大ナル者ハ高サ17m、徑60cm許ニ及ビ、樹皮ニ深キ裂罅アリ、新枝ニ軟毛ヲ密生ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、長橢圓形・長橢圓狀披針形或ハ廣披針形ヲ成シ、先端鋭尖頭、底部ハ鈍形ニシテ左右不齊、邊緣ニ芒尖鋸齒ヲ有シ支脈顯著ニシテ長サ5–15cm、幅2–4cm許アリ、初メ軟毛ヲ密布スルモ後殆ド平滑ト成ル、其葉形頗ルくりノ葉ニ類スレドモ其鋸齒ノ尖部ニ葉綠無キヲ以テ識別スベシ。雌雄同株ニシテ五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ新枝ノ基部ヨリ出デ多數ノ黃褐色細花ヲ簇テ下垂シ、雌花穗ハ新枝ノ上部葉腋ニ生ジ短クシテ一乃至三花ヲ簇ク。雄花ハ萼片五深裂シ數雄蕋アリ。雌花ハ總苞ニ包マレテ三花柱ヲ具フ。堅果ハ大ニシテ略ボ球形ヲ成シ徑2cm許、年ヲ越テ秋ニ成熟シ褐色ヲ呈ス、俗ニ之レヲどんぐり(團栗)ト稱ス。殼斗ハ大形ニシテ椀狀ヲ成シ、線形ノ長キ鱗片ヲ密生ス。此樹ヲ以テ良好ナル木炭ヲ製シ池田炭又ハさくら炭ト云フ。和名くぬぎハ國木ノ意ト謂ヒ故事アリ、古ハくぬぎニ櫪木ノ字ヲ用ヰタリ、古名つるばみノ語原ニハ二三ノ臆說アレドモ未ダ其確タル正解ヲ見ズ。

第1976圖

ぶな科



あべまき

一名　あべ・わたくぬぎ・わたまき・をくぬぎ・くりがしは・ころくくぬぎ

Quercus variabilis *Blume.*

(=Q. serrata *Thunb.* var. chinensis *Miq.*; Q. serrata *Thunb.* var. variabilis *Matsum.*)

主トシテ中國方面ノ山地ニ生ズル落葉喬木。幹ハ直立分枝シ其大ナル者ハ高サ17m、徑60cmニ達シ、樹皮厚ク、木栓層能ク發達シ凹凸アリ、新枝ハ稍無毛ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、長橢圓形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ先端鋭尖頭底部圓形ヲ成シ邊緣芒尖鋸齒ヲ有シ、宛モくぬぎ葉ノ如シト雖モ葉裏ニ小星狀毛ヲ密布シテ灰白色ヲ呈スルヲ以テ容易ニ區別シ得。雌雄同株ニシテ五月ニ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ多數ノ黃褐色細花ヲ着ケテ新枝ノ基部ヨリ下垂シ、雄花ノ萼ハ三乃至五裂シ四五本ノ雄蕋アリ。雌花穗ハ短クシテ新枝ノ葉腋ニ着キ、概ネ單立シ、雌花ハ總苞ニ包マレテ三花柱アリ。堅果ハ稍球形ニシテ年ヲ越テ成熟シ褐色ヲ呈シ、殼斗ハ椀狀ヲ成シ外側ニ多數ノ線形長鱗片ヲ具ヘ上部ハ外反ス。樹皮ノ外皮ヨリころくヲ製ス。和名あべハ美作ノ方言、又同地ニテハあべたまきトモ云フ、是レあばた（痘痕）まきノ意ニシテ其樹皮ころく皮發達シ凹凸面ヲ呈スルヨリ云ヒ、まきハ賞讚名ナル眞木乎或ハ薪ノ意乎、綿くぬぎノ綿ハころく質ノ軟キ樹皮ヨリ來リシ者ニシテ綿まきト同源ノ名、雄くぬぎノ雄ハくぬぎヨリハ壯强ナル意、栗がしはハくりニ似タルかしはニテ其葉形ニ基キ、ころくくぬぎハ其ころく質ノ樹皮ニ由リシ稱ナリ。

第1977圖

ぶな科



みずなら　おおなら

くぬぎ

あべまき　わたくぬぎ　わたまき　おくぬぎ　くりがしわ

第1978圖



ぶな科

かしは

一名 かしはぎ・かしはのき・もちがしは
誤稱 ははそ

Quercus dentata *Thunb.*

山野ニ生ズル落葉喬木ニシテ又往々人家ニ植エラル。幹ハ直立シテ疎枝ヲ分チ多葉ヲ綴ケ鬱蒼タリ、其大ナル者ハ高サ17m、徑60cmニ達シ樹皮ハ深キ裂罅ヲ有シ新枝ニハ淡褐色ノ軟毛ヲ密生ス。葉ハ大ニシテ互生シ密毛アル太キ短柄ヲ有シ、倒卵形ニシテ鈍頭、下方狭窄シテ底部耳狀ヲ成シ、邊緣ニ粗大ナル波狀鈍鋸齒アリ、長サ10–25cm許、初メ兩面ニ星芒毛ヲ有スルモ後チ上面殆ド平滑ト成リ獨ダ裏面ノミニ星毛ヲ密生ス。葉ハ秋期枯死スルモ尚脱落セズ越年ス。雌雄同株ニシテ五月嫩葉ト共ニ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ多數ニ新枝ノ基部ヨリ下垂シ黄褐色ノ細花ヲ着ク。雄花ノ萼片ハ七八裂、雄蕊ハ八本許アリ。雌花穗ハ短クシテ新枝ノ葉腋ニ出デ少數花ヲ着ク。雌花ハ八裂セル總苞ニ包マレ三花柱アリ。堅果ハ略ボ球形ニシテ長サ1.5cm許、殼斗ハ碗狀ヲ呈シ、多數ノ鱗片ハ褐色ノ薄キ線形ヲ成シテ背反ス。樹皮ヲ染料トシ葉ハ餅ヲ裹ム。和名かしはハ炊即チかしト葉即チはトノ合セシ者ニシテ畢竟食物ヲ盛ル葉ノ意ナリ、往時ハ斯ノ如キ種々ノ葉ヲ同ジクかしはト稱セシト雖モ今日ニテハ本種獨リ其名ヲ專有セリ、餅がしはハ其葉ニ餅ヲ裹メバ云フ。漢名 槲・槲實(共ニ誤用)、かしはニ適當スル漢名ヲ見ズ。

第1979圖



ぶな科

く り

Castanea pubinervis *Schneid.*

(=C. vesca *Gaertn.* var. pubinervis *Hassk.*; C. sativa *Mill.* var. pubinervis *Makino*; C. japonica *Blume*; C. vulgaris *Lamk.* var. japonica *A. DC.*; C. crenata *Sieb. et Zucc.*)

山地ニ生ジ又能ク人家ニ植ウル落葉喬木。幹ハ直立シ多枝繁葉ニシテ大ナル者ハ高サ17m、徑90cm餘ニ及ブ。葉ハ互生有柄、長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形、鋭尖頭、底部ハ稍心臟形或ハ鈍形、左右稍不齊、葉緣ニ芒尖鋸齒アリ、上面ハ深綠色平滑、脈上ニ小星毛ヲ有シ、裏面ハ淡色、小腺點ヲ布キ脈上有毛、枝梢葉ハ往々綿毛ヲ密布シテ帶白色ヲ呈シ、支脈多數ニシテ各鋸齒ニ向テ羽狀ニ斜走シ顯著ナリ。嫩葉ニハ托葉アリ。六月穗狀花ヲ開キ雌雄同株。雄花ノ葇荑穗ハ新枝ノ下方葉腋ニ生ジテ直上シ長サ15cm内外、多數ノ黄白色細花ヲ着ケテ著シキ甘香ヲ放ツ。雄花ハ萼六深裂シ雄蕊ハ十本内外アリテ長ク萼外ニ超出ス。雌花叢ハ無柄ニシテ雄花穗軸ノ下部ニ着キ通常三雌花集合シテ鱗片アル總苞ニ包マル。雌花ハ萼六深裂シ、子房ハ下位ニシテ五乃至九ノ線形花柱アリ。堅果ハ一乃至三顆稔熟シ鋭針密生セル扁球狀ノ總苞即チ毬彙(いが)ニ包マレ、熟セバ其いが四裂シ果實ヲ露ハス。たんばぐり・しばぐり・はこぐり・とげなしぐり・しだれぐり等ノ異品アリ。種子ヲ食用トス。和名くりハ黒實即チくろみノ意ニシテろみノ反シハりナレバ乃チくりト成ル。漢名 栗(誤用)、栗ハ支那産同屬ノQuercus Bungeana *Blume* (=C. mollissima *Blume*) 即チあまくりヲ指ス。

第1980圖



ぶな科

ぶなのき

一名 ぶな・しろぶな・ほんぶな・そばぐり・そばぐるみ
古名 そば・そばのき

Fagus crenata *Blume.* (=F. Sieboldi *Endl.*; F. sylvatica *L.* var. Sieboldi *Maxim.*; F. sylvatica *L.* var. asiatica *DC.*)

山中ニ見、通常高山ニ多ク殊ニ北地ニ在テハ平地ニ生ズル多枝繁葉ノ落葉喬木。幹ハ直聳シ其大ナル者ハ高サ30m、徑1.7mニ達シ、樹皮平滑灰色ナリ。葉ハ二列生ニシテ互生シ長毛アル葉柄アリ、廣卵形或ハ菱狀橢圓形ニシテ往々左右不等、先端鋭頭、底部廣楔形、葉緣波狀鈍齒アリ、長サ5–10cm許、上面ハ初メ長毛ヲ布キ後平滑、裏面ハ脈上ノミ有毛、支脈ハ兩側各七乃至十一條アリテ葉緣鈍齒間ノ凹部ニ達シ斜ニ平行シテ顯著ナリ。五月開花シ雌雄同株ナリ。雄花ノ葇荑穗ハ長梗ヲ有シ新枝下部ノ葉腋ヨリ垂下シ多數ノ黄色細花ヲ着ケテ稍頭狀ヲ成ス。雄花ノ萼ハ鐘狀ヲ成シテ四乃至八淺裂シ雄蕊ハ八乃至十六アリ。雌花穗モ新枝ノ葉腋ニ出デテ柄アリ、通常二花アリテ頭狀ヲ成シ總苞之レヲ擁ス。雌花ノ萼ハ微小ニシテ四乃至六裂シ下位子房ハ長毬狀ヲ呈シ三花柱アリ。堅果ハ三稜形、長サ1.5cm許、二顆ヅツ軟刺アル廣卵形殼斗ニ包マレ熟スレバ殼斗四裂シ果實ヲ出ス。和名ぶなノ意不明、ほんぶなハぶなノ正品ナレバ云ヒ、白ぶなハ樹皮灰白色ナレバ云ヒ、そば・そばのき・そばぐり・そばぐるみハ其實稜角(そば)アレバ云フ。橅・椈ハ我邦ノ俗用字ナリ。

かしわ かしわぎ もちがしわ
くり
ぶな ぶなのき しろぶな そばぐり

いぬぶな

一名 くろぶな

Fagus japonica *Maxim.*

山中ノ森林内ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直聳シテ分枝シ樹膚黒褐色、其大ナル者ハ高サ25mニ及ビ、小枝ハ細長ナリ。葉ハ二列生ヲ成シテ互生シ、長軟毛ヲ有スル葉柄アリ、卵形或ハ橢圓狀卵形ニシテ之レヲぶな葉ニ比スレバ多少長ク、鋭尖頭、廣楔底或ハ鈍底、緣邊ニ低キ波狀齒アリ、長サ5–10cm許、裏面ハ長絹毛ヲ布キテ稍帶白色ヲ呈シ、葉脈ハ十乃至十四對アリ斜上シテ平行シ各邊緣齒間ノ凹處ニ終リ、葉質稍薄ク色淺クシテ美ナリ。五月開花シ雌雄同株ナリ。雄花ノ葇荑穗ハ絲狀ノ長梗ヲ有シテ垂下シ多數ノ小黄花集リテ球形ヲ呈ス。雄花ハ漏斗狀ノ萼ヲ有シテ淺ク數裂シ、十雄蕊アリ。雌花穗ハ同ジク新枝ノ上部葉腋ニ出デ長梗ヲ有シテ上向シ花下ニ總苞アリ。雌花ハ細微ナル六片ノ萼ヲ有シ下位子房ハ長卵形ヲ成シ三花柱アリ。堅果ハ三稜形ニシテ長サ1.5cm許、一殼斗内ニ二顆アリ、殼斗ハ淺クシテ短小鱗片ヲ被リ、長サ果實ノ三分ノ一許、熟スレバ四裂シ、果梗ハ細長ナリ。和名犬ぶなハ材質ぶなニ比スレバ劣ル故ニ云フ、黒ぶなハ其樹皮帶黒褐色ナレバ云フ。漢名 山毛欅(誤用)

第1981圖



ぶな科

はんのき

一名 はりのき

Alnus japonica *Sieb. et Zucc.*

(=A. maritima *Nutt.* var. japonica *Regel.*)

林野ニ生ジテ濕地ヲ好ミ繁茂スル落葉喬木ニシテ往々植林セラル。幹ハ直立分枝シ其大ナル者ハ高サ17m徑60cmニ達ス。葉ハ互生シ葉柄ヲ有シ、橢圓形・長橢圓形或ハ披針狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭楔形底ヲ成シ邊緣ニ細鋸齒アリ、長サ5–10cm許、下面脈腋ニ綿毛ヲ有ス。前年秋ニ既ニ生ジタル蕾ハ春早ク葉ニ先驅シテ開花シ、雌雄同株ナリ。雄花ノ葇荑穗ハ其幼者前年ノ秋既ニ小枝端ニ生ジテ越年シ、柄アリテ下垂シ細長圓柱狀ヲ成シ暗紫褐色ヲ呈シ毎鱗片下ニ三花ヲ着ケ各花二小苞ヲ有ス。雄花ノ萼ハ四裂シ、四雄蕊アリテ黄花粉ヲ吐ク。雌花穗ハ小枝上雄花穗ノ下部ニ單立シテ紅紫色ヲ呈シ橢圓形ヲ成シ、毎鱗片下ニ二花ヲ着ク。雌花ハ二小苞ヲ有シテ萼片ナク、一子房、二花柱アリ。果毬ハ橢圓形ニシテ長サ1.5–2cm許、果鱗ハ楔形ニシテ先端ハ五淺裂ス。古來果毬ヲ染料ニ供ス。和名ハ語原不明ノはりの木ヲ本名トシ後チ轉化シテはんの木ト成レリ、古人之レニ榛ノ字ヲ宛シト雖モ元來榛ハはしばみノ漢名ナリ。漢名 赤楊(誤用)

第1982圖



かばのき科

やまはんのき

一名 まるばはんのき

Alnus tinctoria *Sarg.* var. glabra *Call.*

山地或ハ平地ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直立シテ分枝シ其大ナル者ハ高サ17m、徑60cmニ及ブ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、廣橢圓形或ハ略ボ圓形ニシテ鋭頭又ハ鈍頭、底部ハ廣楔形又ハ稍心臟形ヲ成シ、邊緣五乃至八淺裂シ更ニ細鋸齒ヲ有シ、裏面灰白色ヲ帶ビ平滑或ハ脈上ニ毛アリ。雌雄同株。春日、葉ニ先チテ開花ス。雄性葇荑花穗ハ其幼者前年ノ秋既ニ生ジテ越年シ、柄ヲ有シテ細長ナル圓柱狀ヲ成シ小枝ノ先端ヨリ數條長ク下垂シ紫褐色ヲ呈シテ黄花粉ヲ滲出ス。雄花ハ四萼片、四雄蕊アリ。雌性葇荑花ハ數花穗總狀ニ配列シテ紫褐色ヲ呈ス。雌花ハ一子房アリテ二花柱ヲ有ス。果毬ハ廣橢圓形ヲ呈シ、果鱗ハ楔形ニシテ四淺裂ス。小堅果ハ扁平、長橢圓形ニシテ周緣ニ狹翼アリ。和名ハ山はんの木ニシテ山地ニ生ズルヨリ云ヒ、圓葉はんの木ハ其葉圓形ヲ呈スルヨリ云フ。

第1983圖



かばのき科

いぬぶな くろぶな
はんのき はりのき
やまはんのき まるばはんのき

→ さくいん

第1984圖

かばのき科



みやまはんのき

Alnus Maximowiczii *Call.*

(=A. viridis *DC.* var. sibirica *Regel*, partim.)

高山ニ生ジ下部ヨリ分枝セル落葉灌木ナリト雖ドモ溪間或ハ北部ノ低地ニ在テハ高サ10m、徑30cm許ニ達スル喬木ト成ル。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、橢圓形或ハ卵圓形ニシテ鋭尖頭、底部圓形又ハ略ボ心臟形ヲ成シ、葉緣ニ細密ナル重鋸齒ヲ具ヘ、長サ5-10cm許、質稍厚ク表面滑澤深綠色、裏面ハ粘性ニシテ嫩葉ハ殊ニ然リ。雌雄同株ニシテ五六月ノ候ニ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ小枝ノ先端ニ生ジテ黄褐色ノ圓柱形ヲ成シ長サ6cmアリテ黄花粉ヲ滲出ス。雄花ハ五萼片、五雄蕊ヲ有ス。雌花穗モ亦小枝ニ出デ橢圓形ニシテ數花穗總狀ニ排列ス。雌花ハ一子房アリテ二花柱ヲ有ス。果毬ハ橢圓形ニシテ長サ1.5cm内外、果鱗ハ楔形ヲ呈シ、小堅果ハ倒卵形ニシテ膜質ノ翅ヲ有ス。和名ハ深山はんの木ノ意ニシテ深山ニ生ズルヨリ云フ。

第1985圖

かばのき科



やはずはんのき

一名　はくさんはんのき

Alnus Matsumurae *Call.*

(=A. incana *Willd.* var. emarginata *Matsum.*; A. emarginata *Shirai.*)

中部ノ深山ニ生ズル落葉小喬木。幹ハ直立シテ分枝シ高サ10m内外。樹性やまはんのきニ類シ、樹皮ハ灰黑色ヲ呈ス。葉ハ有柄互生、圓形或ハ倒卵圓形、長サ5-9cm、先端ハ凹頭ヲ成シ底部ハ廣楔形或ハ鈍形、邊緣ニハ不齊ノ低鋸齒ヲ具ヘ、表面深綠色無毛平滑、裏面ハ灰白色ヲ帶ビ支脈七乃至九條アリテ斜ニ平行シ鮮明ナリ。雌雄同株。四五月葉ニ先ダツテ開花シ、小枝ノ葉腋ヨリ雄性ノ葇荑花序ヲ垂レ黄色ノ雄花ヲ着ク。雌花穗ハ三四、枝端ニ短總狀ヲ成ス。果毬ハ橢圓形長サ2cm、短柄ヲ具ヘテ立チ肥厚セル果鱗ハ扇形楔脚ニシテ密ニ鱗次シ、晩秋熟シテ褐色ト成ルモ遂ニ脫落スルコトナシ。小堅果ニハ極メテ狹キ翼アリ。和名矢筈はんの木ハ葉先ノ形狀ニ基ヅキ、白山はんの木ハ加賀白山ニ多ケレバ云フ。

第1986圖

かばのき科



やしゃぶし

一名　みねばり

Alnus firma *Sieb. et Zucc.*

(=A. yasha *Matsum.*)

諸州ノ山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直立分枝シ高サ7m、徑30cm許ニ達ス。葉ハ互生シ葉柄ヲ有シ、卵狀披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ底部圓形又ハ廣楔形ヲ呈シ邊緣ニ不齊ノ重鋸齒アリ、初メ上面ニ毛ヲ有ズルモ後略ボ平滑ト成リ、裏面脈上ニノミ毛ヲ常存シ、支脈ハ顯著ニシテ十乃至十五對アリ斜ニ平行シテ葉緣ニ達セリ。雌雄同株ニシテ三月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ小枝ノ頂ヨリ出デテ下垂シ無柄ニシテ褐黄色ノ圓柱形ヲ成シテ密ニ小花ヲ着ケ夥シク黄色ノ花粉ヲ吐出ス。雌花穗ハ有柄ニシテ雄花穗ヨリハ下方ノ小枝ニ頂生シ紅色ニシテ長橢圓形ヲ呈シ概ネ二三穗ヲ以テ總狀ヲ成ス。雄花ハ苞鱗内ニ三アリテ萼ハ五裂シ五雄蕊アリ。雌花ハ苞鱗内ニ二アリテ各二花柱アリ。果毬ハ橢圓形ニシテ長サ2cm内外、小堅果ハ長橢圓形ニシテ狹翼ヲ有ス。果毬ヲ染料トス。和名ハ夜叉五倍子ノ意、此果毬ニ單寧分多ク五倍子卽チふしト同樣ナレバふしト云ヒ夜叉ハ其果毬粗面ナルヨリ云フ、峰ばりハ山上ニ生ズルはりの木ノ意ナリ。

みやまはんのき
やはずはんのき　はくさんはんのき
やしゃぶし　みねばり

第1987圖

かばのき科



ひめやしゃぶし

一名　はげしばり

Alnus multinervis *Call.*

(=A. firma *Sieb. et Zucc.* var. multinervis *Regel*; A. pendula *Matsum.*)

山地ニ生ズル多枝多葉ノ落葉灌木ニシテ往々山地ノ土砂崩潰ヲ防ガン爲メ栽植セラレ、其大ナル者ハ高サ5m 徑30cmニ達シ枝條ハ細長ナリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、卵狀長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ鋭尖頭、下部ハ概ネ廣楔形ヲ成シテ鈍底ヲ有シ、邊緣ニ重複セル細鋸齒ヲ具ヘ、裏面脈上有毛、支脈ハ十六乃至二十六對アリ斜ニ平行シテ葉緣ニ達シ顯著ナリ。雌雄同株。四月、葉ニ先チテ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ前年ノ秋既ニ生ジ枝端ヨリ下垂シテ褐黄色ヲ呈シ有梗ニシテ長サ4.5cm許。雌花穗ハ有梗ニシテ長橢圓形ヲ呈シ小形綠色、三乃至六箇ヲ以テ上向セル總狀ヲ成ス。雄花ハ苞鱗内ニ在リテ萼ハ四裂シ四雄蕊アリ。雌花ハ苞鱗内ニ二アリテ各二花柱ヲ有ス。果毬ハ橢圓形ニシテ長サ1cm餘、細長ナル柄ヲ有シ總狀果穗ヲ成シテ下垂スル殊態アリ、小堅果ハ長橢圓形ニシテ翅ヲ有ス。和名ハ姬夜叉ぶしニシテ此類中小形ナルヲ表ハセシ名、禿縛りハ山地斜面ノ裸地崩下ヲ扞止スル爲メ植ウルヲ以テ斯ク云フ。

第1988圖

かばのき科



しらかんば

一名　しらかば・かば・かんば・かばのき・くさざくら

古名　かには

Betula Tauschii *Koidz.*

(=B. alba *L.* var. Tauschii *DC.*; B. japonica *Sieb.*; B. alba *L.* var. japonica *Miq.*)

我邦中部北部深山ノ向陽地ヲ好ンデ生ズル落葉喬木、幹ハ直聳シテ多枝繁葉、其大ナル者ハ高サ20m、徑90cm餘、樹皮ハ白色ニシテ紙狀ニ剝ゲ、内皮ハ淡褐色ヲ呈シ、皮目ハ横線形ヲ成ス。葉ハ互生シ短枝ニハ二葉ヲ着ケテ葉柄ヲ有シ、三角狀卵形或ハ菱狀卵形ニシテ先端鋭尖頭、底部廣楔形又ハ截形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ重鋸齒ヲ有シ、長サ4-8cm許、支脈ハ概ネ六乃至八對、下面ハ淡色ニシテ小腺點ヲ有シ且脈腋ニ毛ヲ有ス。雌雄同株、四月ノ嫩葉ニ先ンジテ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ小枝端ヨリ下垂シ細花ヲ密着シテ長キ圓柱狀ヲ成シ暗紅黄色ヲ呈シ、各苞鱗内ニ三箇ノ雄花ヲ有シ、二小苞アリ。雄花ハ三裂セル一萼片、二雄蕊アリ。雌花穗ハ短枝上ニ頂生シテ上向シ紅綠色ヲ呈シ、每苞鱗腋ニ三花ヲ着ケ、二小苞アリ。雌花ハ萼ヲ缺キ、一子房、二花柱アリ。果穗ハ長サ3-5cm許ノ圓柱形ヲ成シテ下垂シ、果鱗ハ三裂シ、側片ハ闊ク開出シ、小堅果ハ長橢圓形ニシテ左右ニ膜質ノ廣翼アリ。和名かんばハ古名ノかにはヨリ轉來シ、かばハ其略ナリ、往時ハ多分此類常品ノ通名ナリシナラン、白かば・白かんばハ其樹膚白色ナルヲ以テ云フ、臭ざくらハ此樹皮ヲ燒ケバ臭氣ヲ放ツ故云フ。漢名 樺木(誤用)、樺木ハ Betula 屬ノ一種ナレドモ別種ニ屬シ支那產ナリ。

第1989圖

かばのき科



だけかんば

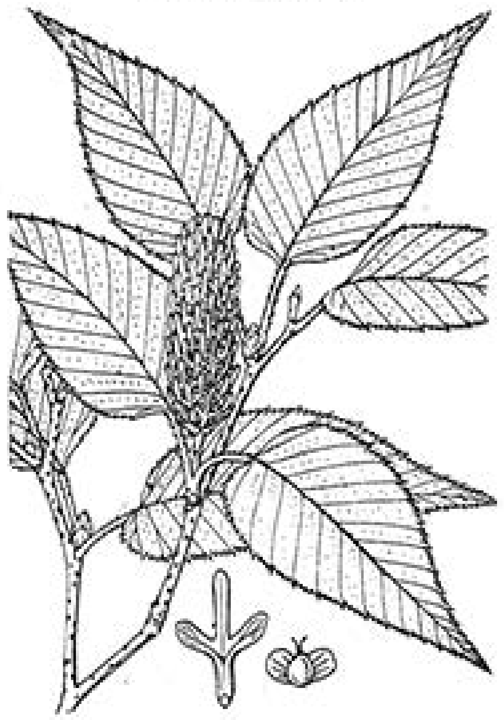
一名　さうしかんば

Betula Ermani *Cham.* var. communis *Koidz.*

高山及ビ北地ニ普通ナル落葉喬木。幹ハ直立シテ分枝シ其大ナル者ハ高サ14m、徑60cm許、樹皮ハ灰白色又ハ淡褐色ヲ帶ビ紙狀ニ剝ゲ、小枝ハ細長ナリ。葉ハ葉柄ヲ具ヘ、長枝ニハ互生シ短枝ニハ二葉ヲ着ケ、三角狀卵形或ハ廣卵形ニシテ鋭尖頭、底部圓形又ハ稍心臟形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ重鋸齒アリ、支脈ハ八乃至十一對、兩面無毛或ハ裏面脈上及ビ脈腋ニ毛ヲ有シ、下面ニ小腺點アリ。雌雄同株ニシテ五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ枝ノ先端ヨリ下垂シ、長サ8cm許ニシテ黄褐色ヲ呈ス。雄花ハ三萼片、三雄蕊ヲ有ス。雌花穗ハ短枝ノ先頭ニ頂生シテ直立シ長サ2cm許。雌花ハ一子房、二花柱アリ。果穗ハ短柄ヲ有シテ直立シ長橢圓形ニシテ長サ3cm許、果鱗ハ三裂シ、側片ハ短ク、小堅果ハ倒卵形ニシテ兩側ニ狹翅ヲ具フ。和名嶽かんばハ山嶺上ニ生ズルヨリ云ヒ、草紙かんばハ其皮ニ字ヲ書キ得ベキヨリ此ク稱ス。

ひめやしゃぶし　はげしばり
しらかんば　しらかば　かんば　かば　かばのき
だけかんば　そうしかんば

第 1990 圖



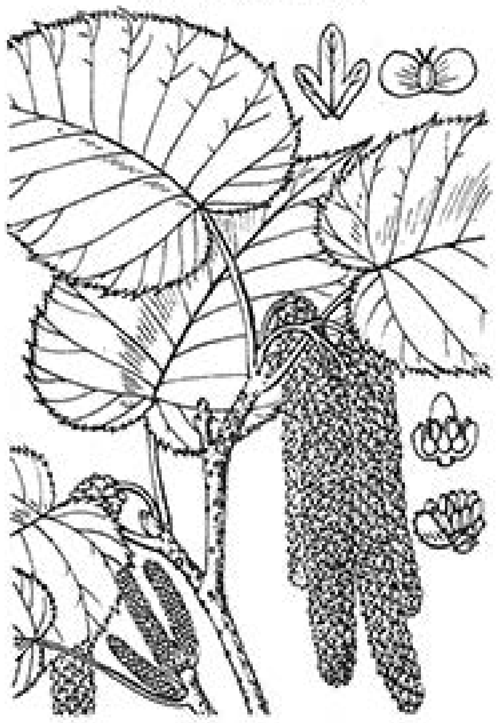
かばのき科

まかんば

Betula nikoensis *Koidz.*

野州日光ノ山中ニ稀ニ生ズル落葉喬木。幹ハ直聳シテ分枝シ高サ10m内外アリ、樹皮ハ灰白色ヲ呈シ容易ニ剝落ス。葉ハ互生シテ散毛アル葉柄ヲ具ヘ短枝上ニハ二葉ヲ着ケ、概形だけかんばニ類似スレドモ長卵狀三角形ニシテ漸尖頭、截底ヲ成シ、邊緣ニハ細小ナル腺狀鋸齒ヲ有シ、支脈ハ數多クシテ十四乃至十六對アリ斜メニ平行シテ走リ羽狀ヲ成シテ葉緣ニ達シ、下面ハ偃毛多キノ差アリ、長サ7cm内外。雌雄同株ニシテ五月開花シ、雄花ノ葇荑穗ハ小枝端ニ出デ、雌花穗ハ短枝頂ニ出ヅ。果穗ハ短柄アリテ短枝上ニ直立シ、圓柱形ニシテだけかんばノ態アリ。果鱗ハ三裂シ、裂片ハ狹ク、小堅果ハ卵圓形ニシテ廣キ圓形ノ翼アリ。和名ハ蓋シ眞かんばニシテ卽チかんばノ眞物ノ意ナランモ其正品ハ此樹ナラズ。

第 1991 圖



かばのき科

うだいかんば

一名　さいはだかんば

Betula Maximowicziana *Regel.*

我邦中部北部ノ山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直聳シ大ナル者ハ高サ20m、徑60cm許ニ達シ、樹皮ハ帶黃赭色ヲ呈シ、明瞭ナル皮目アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ短枝ニハ二葉ヲ着ク、闊大ニシテ廣卵形乃至卵狀心臟形ヲ呈シ、先端短銳尖頭底部心臟形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ細齒牙アリ、八乃至十四條ノ支脈ヲ有シ、長サ6-15cm許、下面小腺點アリ、初メ軟毛ヲ布ケドモ後チ略ボ平滑ト成リ下面脈腋ニ簇毛ヲ殘シ、稚樹葉ハ兩面密毛ヲ被フリテびろうどニ觸ルルノ感アリ。雌雄同株ニシテ五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ數條總狀ヲ成シテ短枝頂ヨリ下垂ス。雄花ハ四萼片、二雄蕋アリ。雌花穗モ亦數箇總狀ヲ成ス。雌花ハ一子房、二花柱アリ。果穗ハ長大ニシテ下垂シ、長サ5-10cm、果鱗ハ三尖裂シ、小堅果ハ廣翼ヲ具フ。和名うだいかんばハ鵜松明かんばノ略ニシテ此樹皮雨中ト雖モ能ク燃ユルヲ以テ鵜卽チ鸕鷀ヲ使ヒ魚ヲ捕フル時ノたいまつトス故ニ此稱アリ、しらかんばノ皮モ亦同ジク用キラレうだいまつト云フ。

第 1992 圖



かばのき科

よぐそみねばり

一名　あづさ・はづさ・はんさ

Betula grossa *Sieb. et Zucc.* var. **ulmifolia** *Makino.*

(＝B. ulmifolia *Sieb. et Zucc.*)

邦内弘ク諸州ノ山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直聳シ其大ナル者ハ高サ20m、徑60cm許ニ及ビ、樹皮ハ灰色ヲ帶ビタル赭黑色ニシテ剝脫シ易ク、枝條ノ内皮ニハ一種ノ臭氣ヲ有シ、新枝ニハ腺點ヲ散布ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ短枝ニハ二葉ヲ着ク、卵形乃至卵狀長橢圓形ニシテ銳尖頭ヲ有シ底部ハ淺キ心臟形ヲ成シ、邊緣不齊ノ重鋸齒アリ、支脈ハ十乃至十五對、斜ニ平行シテ羽狀ヲ成シ葉緣ニ達シ、下面脈上ニハ葉柄ト共ニ繖毛ヲ布ク。雌雄同株ニシテ五月ニ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ小枝端ヨリ下垂シ、長サ7-9cm許、無柄ニシテ褐黃色ヲ呈シ多數細花ヲ密着ス。雌花穗ハ雄花穗ノ下ナル短枝端ニ單生シテ上向シ小ナル圓柱形ヲ呈シテ多數花ヲ密着シ綠色ヲ呈ス。雄花ハ苞鱗內ニ在リ。雌花ハ苞鱗內ニ二アリテ各一子房二花柱アリ。果穗ハ短柄ヲ有シ或ハ略ボ無柄ニシテ直立シ、橢圓形ニシテ長サ2-3cm許、果鱗ハ三尖裂シ、小堅果ハ狹翼ヲ有ス。往昔此材ヲ以テ弓ヲ製セシト云フ。和名夜糞峰榛ハ其皮ノ臭氣ニ基キシ稱ナリ、あづさハ其語原不明確說無シ、はづさ又ハはんさハ其轉訛ナリ。漢名 梓(誤用)、我邦ノ學者梓ヲあかめがしは或ハきささげニ充テ之レヲあづさト稱セシハ全クノ誤ニシテ梓ノ眞物ハ Catalpa Bungei *C. A. Mey.* 卽チたうきささげニテ支那ニ產シ日本ニ無キ樹ナリ。

まかんば　ちょうせんみねばり
うだいかんば　さいはだかんば
あずさ　よぐそみねばり

→ さくいん

第 1993 圖



かばのき科

みづめ

一名　あづさ・とっぱだみねばり

Betula grossa *Sieb. et Zucc.*

(＝B. carpinifolia *Sieb. et Zucc.*)

山中ノ落葉喬木。幹ハ直聳シ其大ナル者ハ高サ20m、徑60cm許アリテ樹皮ハ灰黑色ヲ呈シ不整ニ裂開且ツ剝落ス。枝條ノ皮ハ傷クレバ一種ノ臭氣アリ。葉ハ有柄互生、狹卵形或ハ卵狀橢圓形、銳尖頭、稍心臟底、長サ5-10cm、邊緣ニハ銳鋸齒アリ、兩面共ニ軟毛ヲ疎布シ、支脈ハ眞直ニシテ十乃至十五對、斜ニ平行シテ葉緣ニ達シ羽狀ヲ成ス。雌雄同株ニシテ五月ニ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ瘦圓柱形、褐黃色、小枝梢ノ前年葉腋ニ生ジ無柄ニシテ懸垂ス。雌花穗ハ雄花穗ノ下ナル短枝頂ニ單生、苞鱗每ニ三花ヲ入レ、花柱ハ二箇アリ。果穗ハ廣橢圓形長サ3cm、短枝上ニ立チ短柄ヲ有シ或ハ殆ド無梗ナリ、果鱗ハ三尖裂シ、中裂片ハ橢圓形鈍頭、側裂片ハ短ク斜出シ、熟後果鱗ハ尙脫落セズ。小堅果ハ兩邊ニ狹翼アリテ稍圓シ。本種ハよぐそみねばりト殆ド同ジク恐ラク同種ト看做スベキ者ニシテ識別極メテ困難ナルヲ以テ山人ノ呼ブあづさハ多分此兩品ヲ含ムナラン、故ニ往昔弓ヲ製スル際ニモ蓋シ此兩品ヲ混用セシ事想像ニ難カラズ。和名みづめハ鉈ヲ以テ其樹皮ヲ傷クレバ透明水ノ如キ油滲出スルヲ以テ斯ク稱スト謂ヘリ、元來みづめハよぐそみねばりノ一名ナリ。

第 1994 圖



かばのき科

うらじろかんば

一名　ねこしで

Betula corylifolia *Regel et Maxim.*

山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直立分枝シ其大ナル者ハ高サ17m、徑60cm許ニ達シ、樹皮ハ灰白色或ハ帶白色ヲ呈シ、新枝ニ腺點ヲ有セズ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、短枝ニハ二葉簇生シ、廣倒卵形・廣橢圓形或ハ菱狀橢圓形ニシテ往々左右不齊、先端銳頭、底部ハ廣楔形・截形或ハ微心臟形ヲ成シ、邊緣ニ粗キ重齒牙アリ、新葉ハ兩面ニ毛ヲ有シ、成葉ハ下面白色ヲ帶ビ獨リ脈上ニノミ繖毛ヲ布ク、支脈ハ八-十四對アリテ斜ニ平行シ緣齒ニ達シ羽狀ヲ呈セリ。雌雄同株ニシテ五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ小枝梢ニ垂下シ、雌花穗ハ短枝ニ出デテ下向ス。果穗ハ秋ニ熟シ直立シテ短柄ヲ有シ圓柱形ニシテ長サ3-5cm、徑1.5cm許アリ、果鱗ハ果軸ヨリ脫落シ難クシテ三深裂シ細毛アリ、裂片ハ線形ニシテ中片ハ長ク側片ハ短ク、小堅果ハ廣橢圓狀圓形ニシテ狹翼ヲ有シ頂ニ二花柱ヲ遺存ス。和名裏白かんばハ葉裏帶白色ナルヨリ云ヒ、猫しでハ其果穗ヲ猫尾ニ擬セシ者ナリ。

第 1995 圖



かばのき科

をのをれ

一名　をんのれ・あづさみねばり

Betula Schmidtii *Regel.*

中部北部ノ山中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直聳シ其大ナル者ハ高サ17m、徑60cm許ニ達シ、樹皮ハ暗灰色ヲ呈シ粗鱗狀ヲ成シ、小枝ハ細長ナリ。葉ハ互生シテ柄ヲ有シ、短枝ニハ二葉ヲ着ケ、廣卵形或ハ橢圓形ニシテ先端銳尖頭、底部ハ圓形又ハ廣楔形ヲ成シ、左右稍不齊、葉緣ニ不齊ノ細鋸齒アリ、葉質稍薄クシテ硬ク淡綠色ヲ呈シ、下面腺點ヲ有シ脈上ニ繖毛アリ、長サ6-9cm、幅4-5.5cm許、支脈ハ十對內外アリテ斜走シ羽狀ヲ成シテ葉緣ニ達セリ。雌雄同株。五月開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ二三箇小枝端ヨリ下垂シ圓紐狀ニシテ暗黃褐色ヲ呈シ、雌花穗ハ綠色ノ瘦圓柱狀ヲ成シ柄ヲ有シテ上向シ短枝頂ニ單生ス。雄花ハ苞鱗內ニ二十許ノ雄蕋アリ。雌花ハ三裂セル苞鱗內ニ三箇アリテ各一子房二花柱ヲ有ス。果穗ハ秋熟シ柄ヲ有シテ直立シ、圓柱形、長サ3cm內外、果鱗ハ三裂シテ基部楔形、小堅果ハ橢圓形、極メテ狹キ翼アリ。和名ハ斧折れノ意ニシテ此樹極メテ堅ク伐ル時斧柄往々折ルルト云フヲ以テ此名アリ、をんのれハをのをれノ轉訛ナリ。

みずめ　あずさ
ねこしで　うらじろかんば
おのおれ　おんのれ　あずさみねばり　おのおれかんば

第1996圖



かばのき科

はしばみ（榛）

Corylus heterophylla *Fisch.*
var. Thunbergii *Blume.*

向陽ノ丘阜地ニ生ジ又往々人家ニ栽植セラルル落葉灌木ニシテ叢生シ、幹ノ大ナル者高サ5m、徑9cm許アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、廣倒卵形又ハ略ボ圓形ニシテ先端急ニ鋭尖頭、底部心臟形ヲ成シ、葉緣ハ淺キ缺刻ヲ有シ不齊ノ細鋸齒アリ、葉質稍薄クシテ下面ニ短毛ヲ有シ、長サ6-12cm、幅5-12cm許アリ、嫩葉ハ早落托葉ヲ有シ、其葉面往々紫斑アリ。雌雄同株。三月葉ニ先チテ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ一乃至數條小枝上ヨリ下垂シ長紐狀ヲ成シテ黄褐色ヲ呈ス。雄花ハ苞鱗內ニ一箇アリテ二小苞ヲ有シ、萼ヲ缺キ、八雄蕋アリ。雌花穗ハ小ニシテ稍卵形ヲ呈シ小枝ニ着テ上向シ無柄ニシテ芽鱗片之レヲ擁シ十餘ノ鮮紅色花柱ヲ束出ス。雌花ハ各苞鱗內ニ二箇アリテ各一子房二花柱アリ。堅果ハ稍球狀ヲ成シテ堅ク、鐘狀ヲ成セル葉狀ノ二總苞片之レヲ包ミ、苞片ハ先端數裂ス。果實ヲ食用トス。和名ハ葉面ニ皺アレバ葉皺即チはしわみノ轉ト謂ヘドモ信ジ難キ感アリ、元來此木ハ果實ヲ主トスル者ナレバ榛葉實ノはりしばみトスル說ハ葉說ニ優レリ、按ズルニ或ハ葉榛實ノ意乎。

第1997圖



かばのき科

つのはしばみ

一名　ながはしばみ

Corylus Sieboldiana *Blume.*
(=C. rostrata *Ait.* var. Sieboldiana *Maxim.*)

山中ニ生ズル落葉灌木ニシテ幹ハ直立シテ分枝シ多クノ葉ヲ着ク、其大ナル者ハ高サ5m、徑12cm許、新枝ニハ毛アリ。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、倒卵形乃至橢圓形ニシテ鋭尖頭、底部ハ圓形又ハ廣楔形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ重鋸齒アリ、上面ハ脈間下面ハ脈上ニ葉柄ト同ジク毛ヲ有ス。雌雄同株。三月新葉ニ先ンジテ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ數條アリテ小枝ヨリ長ク下垂シ褐赤色ヲ呈シ多數ノ細花ヲ密着シ紐狀ヲ成ス。雄花ハ苞鱗內ニ一箇アリテ八雄蕋ヲ有ス。雌花穗ハ小ニシテ卵形ヲ成シ無柄ニシテ小枝上ニ着キ芽鱗片之レヲ擁シ上ニ鮮紅色ノ花柱ヲ束出ス。雌花ハ苞內ニ二箇アリテ各一子房二花柱アリ。堅果ハ卵形ニシテ尖リ、總苞之レヲ包ミテ其底ニ在リ、總苞ハ無柄ニシテ小枝端ニ一乃至五箇簇着シ卵圓形ニシテ前方ハ長嘴狀ノ筒ト成リ多少弓曲シ口端分裂シ綠色厚質ニシテ外面ニ剛毛ヲ密生ス。山人此果ヲ採リ食用トス。和名角榛ハ嘴ノ如キ總苞ノ狀ニ基ヅク、長榛モ亦同ジク其長キ總苞形ニ由リテ云フ。

第1998圖



かばのき科

あさだ

Ostrya japonica *Sarg.*
(=O. virginica *Willd.* var. japonica *Maxim.*)

邦內諸州ノ山中ニ生ズル落葉喬木、幹ハ直聳シ其大ナル者ハ高サ17m、徑60cm許ニ達ス。葉ハ互生シ葉柄ニハ細毛アリ、卵形或ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ5-10cm、先端ハ鋭尖形、葉底ハ歪圓形乃至鈍形、邊緣不整ノ齒牙狀鋸齒ヲ匝ラシ、下面ニハ橙赤色ノ腺毛ヲ交ヘシ軟毛ヲ密布ス。雌雄同株。五月、葉未ダ舒ビズシテ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ無柄ニシテ前年枝ノ先端ニ懸垂シ長サ3cm內外、圓紐狀ニシテ褐黄色、多數ノ細花ヨリ成ル。雄花ハ密細毛ニ富メル腎臟形ノ苞鱗內ニ在リテ多雄蕋アリ。雌花穗ハ本年ノ新枝端ニ生ジ短梗ヲ有シテ上向ス。雌花ハ多毛アル苞鱗內ニ双生シ長キ二柱頭アリ。果穗ハ長橢圓形ニシテ稍懸垂シ長サ4-5cm許アリ、增大シテ鱗次セル苞鱗ハ卵狀橢圓形ニシテ基部ハ囊狀ヲ成シ其內側ニ淡黑色ノ小堅果ヲ抱ク。和名あさだノ意不明ナリ。

はしばみ
つのはしばみ　ながはしばみ
あさだ

いぬしで

一名　しろしで・そね

Carpinus Tschonoskii *Maxim.*
(=C. yedoensis *Maxim.*)

山地或ハ平地ニ生ズル落葉喬木。幹ハ直立シテ樹膚暗灰色ヲ呈シ、其大ナル者ハ高サ14m、徑60cmニ達シ、新枝ニハ毛ヲ密生ス。葉ハ二列ヲ成シテ互生シ葉柄ヲ有シ、卵形乃至橢圓形ニシテ鋭尖頭、底部圓形又ハ鈍形、邊緣ニ不齊ノ重鋸齒アリ、兩面長軟毛ヲ有シ、支脈ハ顯著ニシテ十乃至十五對アリ羽狀ヲ成シテ斜ニ平行ス。雌雄同株。五月新葉ニ先チテ開花ス。雄花ノ葇荑花穗ハ小枝端ヨリ長ク下垂シ圓紐狀ニシテ褐黄色ヲ呈シ、苞鱗ハ卵狀心臟形ニシテ鋭頭ナリ。雄花ハ毎苞鱗內ニ一花ヲ有シ數雄蕋アリテ花絲ハ二岐シ葯ハ先端ニ長褶毛ヲ有ス。雌花穗ハ新枝ニ頂生シテ傾曲シ淡綠色ヲ呈ス。雌花ハ毎苞鱗內ニ二箇ヲ有シテ小苞ヲ具ヘ各一子房二花柱アリ。果穗ハ長サ4-8cm許アリ柄ヲ有シテ下垂シ葉狀ト成レル綠色苞ヲ稍疎ニ着ク、苞ハ長サ2-3cm、斜披針形又ハ半卵形ヲ呈シ多少曲リテ鎌形ヲ成シ其一側ニハ鋸齒ヲ有シ、基部ニ小耳突アリ。小堅果ハ廣卵形ニシテ鋭頭、長サ5mm許アリ。和名 犬しでノ犬ハ其葇荑花穗ニ蒿キテ云ヒシナランヤ、しでニ就テハあかしでノ條下ヲ見ルベシ、白しでハ其芽幷ニ新葉ニ白毛多ケレバ云フ、そねノ意ハ不明ナリ。

第1999圖



かばのき科

あかしで

一名　しでのき・としで・そろのき・とそね

Carpinus laxiflora *Blume.*
(=Distegocarpus laxiflora *Sieb. et Zucc.*)

山地幷ニ平地ニ生ズル落葉喬木。幹ハ直立シテ枝多ク繁茂シ、其大ナル者ハ高サ14m、徑60cm許アリ。樹皮ハ平滑、小枝ハ細長、新枝ハ初メ毛アルモ後殆ド無毛ト成ル。葉ハ小ニシテ互生シ葉柄アリ、卵形乃至長橢圓形ニシテ鋭尖頭、底部稍ヽ圓形ヲ成シ、邊緣ニ不齊ノ細鋸齒アリ、初メ毛ヲ有スルモ後滑澤ト成リ下面脈上ニノミ毛ヲ殘留シ、葉質ハ薄シ、支脈ハ七乃至十五對アリテ斜ニ平行シ羽狀ヲ成ス。雌雄同株。五月新葉ニ先チテ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ小枝ヨリ下垂シ紅褐黄色ヲ呈シ短キ圓紐狀ヲ成シ苞鱗ハ卵圓形ヲ呈ス。雄花ハ苞內ニ一箇アリテ八雄蕋ヲ有シ花絲ハ兩岐ス。雌花穗ハ有柄綠色ニシテ疎ニ花ヲ着ケ上向ス。雌花ハ尖リタル苞鱗內ニ二箇アリテ小苞ヲ伴ヒ各一子房二花柱アリ。果穗ハ長柄ヲ有シテ小枝端ヨリ下垂シ長サ3-8cm許、稍ヽ疎ニ苞ヲ着ク。苞ハ葉狀ト成リテ綠色ヲ呈シ長サ1.2-2cm許、三裂シ、中裂片ハ披針形ニシテ一側ニ細齒アリ、側片ハ小サク其一片ハ小堅果ヲ抱ク。小堅果ハ廣卵形ニシテ長サ5mm許アリ。和名赤しでハ此種新芽紅色ヲ帶ビ且秋葉モ亦能ク紅變スルヨリ此名ヲ得タリ、しでのきノきハ木、しでハ未ダ其明解ヲ見ザレドモ是レ或ハ其繁茂セル枝ヨリ盛ンニ多數垂下スル果穗ノしだれる姿ニ觀テ斯ク名ケシニ非ザル乎即チしだれハ縮メバしでト成ルナリ、或ハ又其垂下セル果穗ノ四手（木綿或ハ紙ヲ用ウ）ニ似タレバ云フトモ考ヘ得ベシ、小しでハ其葉小形ナルヨリ云フ、そろのきノそろ其意不明、小そねノそねモ亦不詳ナリ。

第2000圖



かばのき科

くましで

一名　おほそね・いしそね・かたしで

Carpinus carpinoides *Makino.*
(=Distegocarpus carpinoides *Sieb. et Zucc.*;
D. Carpinus *S. et Z.*; C. Carpinus *Sarg.*;
C. Distegocarpus *Koidz.*; C. japonica *Bl.*)

山中ノ林樹ニ交ハリテ生ジ或ハ平地ニ見ル落葉喬木。幹ハ直立シ其大ナル者ハ高サ14m、徑60cmニ達シ、新枝ニハ軟毛ヲ布ク。葉ハ二列ヲ成シテ互生シ、葉柄ヲ有シ、長橢圓形又ハ披針狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭、底部多少心臟形ヲ成シテ左右不齊、邊緣ニ重鋸齒ヲ有シ、幅2-4cm許、支脈ハ十六乃至二十四對アリテ斜ニ平行シ羽狀ヲ成シテ葉緣ニ達シ顯著ナリ、而シテ脈上ニ長毛ヲ布ク。雌雄同株。五月新葉ト共ニ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ無柄ニシテ小枝ヨリ下垂シ紐狀ニシテ褐黄色ヲ呈シ多數ノ尖リタル苞鱗ト細花トヨリ成ル。雄花ハ尖リタル卵形ノ苞鱗內ニ一箇アリテ雄蕋多ク花絲ハ兩岐ス。雌花穗ハ新枝ニ頂生シ上向シテ綠色ヲ呈シ密ニ雌花ヲ着ク。雌花ハ苞鱗內ニ二箇アリテ各一子房二花柱アリ。果穗ハ大形ニシテ長橢圓狀圓柱形ヲ成シ葉狀ト成レル苞鱗ヲ密生シ、苞鱗ハ斜卵形ニシテ鋭頭、長サ1.5-2cm許、邊緣ニ粗齒アリ、小堅果ハ卵形又ハ橢圓形ニシテ長サ3-5mm許アリ。和名熊しでハ樹勢强壯ナルヨリ謂フ乎、大そねモそね卽チいぬしでヨリ壯大ナル故云ヒ、石そね幷ニ堅しでハ共ニ其材堅クシテ炭ト作スニ佳ナレバ云フト謂フ、而シテそねハ其意不明、しでハあかしでノ條下ヲ見ルベシ。

第2001圖



かばのき科

いぬしで　しろしで　そね
あかしで　しでのき　そろのき　こそね
くましで　おおそね　いしそね

第2002圖



かばのき科

さはしば

Carpinus erosa *Blume.*

（＝C. cordata *Blume.*）

中部北部ノ山地林中ニ生ズル落葉喬木ニシテ幹ハ直立シテ葉多ク、其大ナル者ハ高サ14m、徑60cm許ニ達シ、樹皮ハ淡綠灰色ヲ呈シ裂罅アリ、枝ハ褐色ヲ帶ビ平滑、新枝ハ初メ疎毛ヲ布ク。葉ハ二列式ニシテ互生シ葉柄ヲ有シ、卵形乃至橢圓形ニシテ鋭尖頭、心臟底ヲ成シ、邊緣ニ細小ナル重鋸齒ヲ有シ、長サ7-12cm、幅3-6cm許、支脈ハ概ネ十四乃至二十二對ニシテ斜ニ平行シ葉緣ニ達シ羽狀ヲ成シ、脈上ニ毛アリ。雌雄同株。五月新葉ト共ニ開花ス。雄花ノ葇荑穗ハ綠黃色ヲ呈シテ小枝ニ下垂シ密ニ細花ヲ着ク。雄花ハ卵狀長橢圓形ノ苞鱗內ニ一箇アリテ四乃至八雄蕊ヲ有シ花絲ハ兩岐ス。雌花穗ハ柄ヲ有シテ小枝頭ノ新枝頂ヨリ下垂シ密ニ細花ヲ着テ綠色ヲ呈ス。雌花ハ小ナル苞鱗內ニ二箇アリテ大形ナル小苞ヲ伴ヒ四五淺裂セル萼ヲ有シ一子房二花柱アリ。果穗ハ柄ヲ有シテ小枝端ニ下垂シ大ニシテ綠色ヲ呈シ宿存增大セル小苞ハ葉狀ニシテ卵形、鋭頭、邊緣ニ鋸齒アリ、長サ2cm許、基部ニ小堅果ヲ抱ク。小堅果ハ橢圓形ニシテ長サ4mm內外アリ。和名澤しばハ此種好ンデ山間ノ谿地ニ生ズレバ云フ。

第2003圖



くるみ科

おにぐるみ

一名　くるみ

Juglans Sieboldiana *Maxim.*

河流ニ沿フタル山野地ニ多ク生ズル落葉喬木ニシテ又各地ニ栽植セラルルヲ見ル。幹ハ直上シテ擴張セル枝ヲ分チ大ナル者ハ高サ24m、徑1m許ニ達シ、小枝ハ粗大ニシテ新枝ニハ黃褐色ノ軟毛ヲ密生ス。葉ハ互生シテ有柄、奇數羽狀複葉ニシテ九乃至十五箇ノ小葉ヨリ成リ、上面星毛ヲ疎生シ下面ニハ密生シ、小葉ハ卵形乃至長橢圓形ニシテ鋭尖頭、側生者ハ無柄ニシテ底部圓形又ハ心臟形ヲ成シ左右不齊、邊緣ニ細鋸齒アリ、頂生ノ一片ハ小柄ヲ有ス。五月新葉ト共ニ開花シ雌雄同株ナリ。雄花ノ葇荑穗ハ前年枝ノ葉腋ヨリ長ク下垂シテ綠色ヲ呈シ、各苞鱗一雄花ヲ着ケ二小苞アリ。雄花ハ三四裂セル萼ト十數箇ノ雄蕊トアリ。雌花穗ハ新枝頂ニ直立シ、五乃至十箇ノ花ヲ疎生シ、苞ハ筒狀ニ癒合シテ花ヲ包ム。雌花ハ其萼四裂シ、一子房、紅色ノ二花柱アリ。核果ハ略ボ球形ニシテ徑3cm許、果面ニ絨毛アリ、核ハ極メテ硬ク溝皺アリ、種子ハ褐色薄質ノ種皮內ニ肥厚白色ノ子葉アリ。材ハ小銃ノ臺木ニ佳ク、種子ハ食用トス。和名鬼ぐるみハ核面平滑ナル姬ぐるみニ對シ其核面凹凸アリテ醜クケレバ斯ク云フ、くるみハくるくるト轉ガル圓き實ノ意、又ハ朝鮮ヨリ來リシ果實ノ意ト謂ヘル。漢名山胡桃（誤用）

第2004圖



くるみ科

さはぐるみ

一名　かはぐるみ・ふぢぐるみ

Pterocarya rhoifolia *Sieb. et Zucc.*

諸州深山ノ谿間濕潤地ニ生ズル落葉喬木。幹ハ聳立シテ樹皮ハ暗色ヲ帶ビ、大ナル者ハ高サ27m徑1m許ニ達ス。葉ハ粗大ナル枝端ニ集リテ互生シ、脚部肥厚セル葉柄ヲ具ヘ、奇數羽狀複葉ニシテ小葉ハ卵形乃至披針狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ邊緣ニ細鋸齒ヲ有シ下面ニ小腺點アリテ特ニ脈腋ニ褐色ノ軟毛ヲ生ゼリ、側生小葉ハ五乃至九對アリ無柄ニシテ底部ハ左右不齊ノ圓形ヲ呈シ、頂生小葉ニハ小葉柄アリ。雌雄同株。五月開花シ淡黃綠色ノ葇荑花穗ヲ下垂シ頗ル長シ。雄花穗ハ極メテ短キ柄ヲ有シテ前年生枝端ノ葉腋ヨリ生ズ。雄花ハ一苞鱗二小苞ヲ伴ヒ、雄蕊ハ概ネ十アリテ三列ニ並ベリ。雌花穗ハ新枝ニ頂生シテ柄アリ極メテ痩長ニシテ疎ニ細花ヲ着ケ、每苞鱗內ニ一花アリテ二小苞ヲ有ス。雌花ハ四萼片、二花柱アリ。果穗ハ著シク長ク下垂シ、果實ハ乾質ノ堅果ヲ成シ、二片ノ小苞ハ宿存增大シテ兩翼ヲ張レリ。和名澤ぐるみハ能ク山間ノ陰濕地ニ生ズルヨリ云フ、かはぐるみハ山中溪流ノ邊ニ生ズルヲ以テ云フ乎、藤ぐるみハ其果穗ふぢノ花穗ノ如ク下垂セルヨリ云フ。

→ さくいん

第2005圖



くるみ科

のぐるみ

（必栗香・化木香・詹香・化香樹）

一名　のぶのき・どくぐるみ

Platycarya strobilacea
Sieb. et Zucc.

（＝Petrophiloides strobilacea *Reid et Chandl.*）

本邦西南溫暖諸州向陽ノ山地ニ生ズル落葉喬木。幹ハ直立シ大ナル者ハ高サ10m、徑60cmニ達ス。葉ハ有柄互生シ、奇數羽狀複葉ニシテ七乃至十九小葉ヨリ成リ、小葉ハ長橢圓狀披針形又ハ披針形ニシテ鋭尖頭邊緣ニ重鋸齒ヲ有シ裏面脈腋ニ褐毛アリ、側生小葉ハ無柄底部ハ左右不齊、頂生小葉ハ有柄ナリ。雌雄同株。六月梢枝梢ニ多數ノ葇荑花穗ヲ簇生シテ帶黃色ヲ呈シ、中央ノ花穗ハ單ニ雌花ノミヨリ成ル乎又ハ下部ニ雌花ヲ着ケ、他ハ總テ雄花穗ナリ。花ハ萼ヲ缺キ、雄花ハ苞鱗內ニ在リテ六乃至十雄蕊ヲ有シ、雌花ニハ二小苞・一子房・二花柱アリ。果穗ハ橢圓形ニシテ上立シ鋭尖頭披針形ヲ成セル多數ノ硬質苞ヲ有シテ毬果樣ヲ呈シ濃褐色ニシテ落葉後モ尚枝上ニ殘レリ、苞內ニ小堅果ヲ抱キ、小苞ハ堅果ト合シテ翼狀ヲ成ス。果毬ヲ採リ黃色染料トス。和名野ぐるみハ樹葉くるみニ似テ野山ニ生ズレバ云フ、のぶのきノ意不明、毒ぐるみハ村童往々此枝葉ヲ搗碎シテ川ニ流シ魚ヲ毒シ捕フルヨリ云フ。漢名 兜櫨樹（誤用）

第2006圖



やまもも科

やまもも（楊梅）

Myrica rubra *Sieb. et Zucc.*

我邦中部以南溫暖ノ山地ニ多ク生ズル常綠喬木ナレドモ又往々人家ニ栽植セラル。幹ハ直立シ多枝繁茂其大ナル者ハ高サ15m、徑1m內外ニ達ス。葉ハ互生シテ小枝ニ稠密ニ着キ倒卵狀長橢圓形又ハ倒披針形ニシテ鋭頭又ハ鈍頭、ほそばやまもも（var. acuminata *C. DC.*）ト稱スル者ハ葉頭更ニ尖レリ、下部ハ狹窄シテ楔形ヲ呈シ遂ニ短キ葉柄ト成ル、全邊ナレドモ稚樹枝上ノ葉ハ通常鋭鋸齒アリ、革質ニシテ裏面ニ小腺點ヲ疎布ス。四月葉腋ニ短キ葇荑花穗ヲ出シテ花ヲ開キ、雌雄異株ナリ。雄花穗ハ褐黃色ニシテ陽光ニ向フ部分往々紅色ヲ呈ス。雄花ハ苞鱗腋ニ着キテ二三片ノ小苞ヲ有シ無萼ニシテ數本ノ雄蕊アリ。雌花穗ハ每綠苞鱗內一花ヲ有シテ二小苞アリ無萼一子房ニシテ花柱ハ二岐シ紅色ナリ。核果ハ球形ニシテ徑1-2cm、多數ノ多汁質突起ヲ有シテ核面ニ密植シ初メ綠色ナルモ夏日熟スレバ暗紅紫色ト成リ、稀ニしろもも（var. alba *Makino*）アリテ白色ヲ呈シ、核ハ堅硬ニシテ一種子ヲ藏ス。主トシテ樹皮ヲ褐色染料ニ使用シもも皮ト云ヒ、又其甘酸味アル果實ヲ生食ス。和名山ももハ山地ニ生ジテ實ノ生ル者故云フ、ももニハ種々ノ臆說アレドモ之レヲ實ナリトスル說可ナルヲ覺ユ、然シ按ズルニ圓形ノ實ナルベシ。

第2007圖



やまもも科

やちやなぎ

一名　えぞやまもも

Myrica Gale *L.*
var. tomentosa *C. DC.*

我邦北部ノ山野濕洳ノ地ニ生ズル落葉小灌木ニシテ高サ30-60cm、分枝シテ脂ヲ帶ビ香氣アリ。葉ハ小枝上ニ互生シテ短柄ヲ具ヘ、倒卵狀披針形、鈍頭、狹楔底ニシテ上半部ノ邊緣ニハ低鋸齒ヲ有シ、革質ニシテ兩面ハ枝條ト共ニ密氈毛ヲ布キ、長サ2.5-7cm許アリ。四月ノ候新葉ニ先ンジテ開花シ前年ノ葉腋ニ上向セル花穗ヲ生ズ。雌雄異株ニシテ花穗ハ共ニ長サ2cm內外ノ橢圓形ヲ呈ス。雄花ハ各一片ノ苞鱗內ニ位シ、雄蕊ハ六數內外アリテ苞內ニ擁セラル。雌花ハ苞內ニ一箇アリテ二片ノ小苞間ニ介在シ一子房アリ柱頭ハ二岐シテ平開シ紅色ナリ。果穗ハ廣橢圓形ニ集合シ、小核果ハ細小ニシテ宿存セル苞內ニ在リ。和名ハ谷地柳ノ意、やちハ濕洳ノ地ニシテ本種ノ生ズル處ヲ示シやなぎハ外觀ノ相似ニ由ル、蝦夷山ももハ北海道山ももノ意ニシテ本品やまもも屬ナレバ斯ク云ヘドモ食用的果實ヲ生ズルコト無シ。

第 2008 圖



やなぎ科

けしゃうやなぎ

Chosenia bracteosa *Nakai.*

(＝C. eucalyptoides *Nakai*;
Salix macrolepis *Turcz.*)

本邦北部及信州上高地ニ生ズル落葉喬木ニシテ大ナルハ高サ15m、幹徑1mニ達ス。葉ハ有柄ニシテ互生シ、狹長楕圓形、長サ5cm內外、兩端鋭形ヲ成シ多少粉白色ニシテ毛無ク質稍厚クシテ邊緣ニ微齒ヲ有ス。雌雄異株。初夏ノ候、新葉ト共ニ葇荑花穗ヲ短枝上ニ着ケ長サ雌雄共ニ4cm內外、花時ニ下垂スルノ特徵アリ。花ハ一見他ノやなぎ類ニ似タリト雖モ花中ニ全ク腺體ヲ缺クヲ以テ風媒花ト成リ、柱頭ハ二深裂シ花柱トノ間ニ關節ヲ有シテ後落下スルノ殊態アリ。花終レバ果穗ハ傾上シ、顯著ナル柄ヲ有スル蒴果ハ穗軸上ニ疎在且ツ開出シ卵狀披針形ニシテ長サ6mm、開裂シテ柳絮ヲ吐クコト他ノやなぎニ同ジ。幼樹ハ枝葉共ニ厚キ白蠟質ヲ被リテ白ク頗ル美觀ヲ呈スルヲ以テ化粧柳ノ和名ヲ得タリ。屬名ハ最初朝鮮ノ地ニノミ多ク見出サレシヲ以テ之レヲ紀念シ Chosenia ト謂ヘリ。

第 2009 圖



やなぎ科

おほばやなぎ

Salix Urbaniana *Seemen.*

(＝S. cardiophylla *Trautv. et Mey.* var. Urbaniana *Kudo*; Toisusu Urbaniana *Kimura.*)

北地ノ河畔ニ多キ落葉喬木ニシテ高サ15m餘ニ達ス。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、楕圓形乃至長楕圓狀披針形ニシテ鋭尖頭、底部概ネ鈍形ヲ成シ、邊緣ニ波狀細鋸齒アリ、長サ5-20cm、幅2-8cmニ達シ、下面初メ軟毛ヲ密生スルモ後殆ド平滑ト成リ粉白ヲ帶ブ。雌雄異株。五六月ノ候黃綠色ノ葇荑花穗ヲ新枝ノ先端ニ着ケ、雄花穗ハ圓柱形ニシテ先端下垂シ、長サ7cm內外、每苞鱗一花ヲ着ケ、雄花ハ無萼、五雄蕊アリ、基部ニ三箇ノ蜜腺ヲ具フ。雌花穗モ圓柱形ニシテ下垂シ、每苞鱗一花ヲ着ケ、苞ハ花後脫落シ、雌花亦無萼、子房ニハ短柄アリテ軟毛密生シ基部ニ二箇ノ蜜腺ヲ有シ、花柱ハ二深裂シ柱頭ハ更ニ二岐ス。果穗ハ長大ト成リ、蒴果ハ二裂シ、種子ハ小形ニシテ白色ノ綿絮ヲ有ス。和名大葉柳ハ其葉大ナルヲ以テ云フ。

第 2010 圖



やなぎ科

あかめやなぎ

一名　まるばやなぎ

Salix glandulosa *Seemen.*

山野ニ生ズル落葉喬木。葉ハ廣楕圓形或ハ卵狀楕圓形、鋭尖頭、稍鈍底ノ者多ク、長サ4-7cm、初メ毛アリテ紅褐色ヲ呈スレドモ後無毛平滑ト成ル。表面ハ綠色光澤アレド裏面ハ粉白色ニシテ光澤ナク、邊緣ニ細鋭尖鋸齒ヲ刻ム。托葉ハ大形ニシテ半心臟形ヲ呈シテ鋸齒アリ、殊ニ新條ニ於テ顯著ナリト雖モ早落ス。雌雄異株。春日新葉舒ビテ後チ花ヲ開キ黃色ヲ呈ス。雄花穗ハ長サ5-7cm許ノ狹圓柱形ニシテ苞鱗ハ花軸ト共ニ白綿毛ヲ被フル。雄蕊五乃至六アリテ苞鱗ヨリ長シ。雌花穗ハ雄花穗ト略ボ同長。柱頭ハ二岐ス。苞鱗ハ綠色ニシテ小サク宿存シテ短毛ヲ布ク。蒴果ハ柄ヲ具ヘ、卵狀廣楕圓形ニシテ長サ3mm內外、無毛ナリ。和名ハ赤芽柳ノ意ニシテ嫩葉紅色ヲ帶ブルニ由ル、圓葉柳ハ他ノ狹葉ノ品ニ比スレバ其葉闊圓ナレバ云フ。

けしょうやなぎ
おおばやなぎ　とかちやなぎ
あかめやなぎ　まるばやなぎ

第 2011 圖



やなぎ科

たちやなぎ

Salix triandra *L.*
var. discolor *Anders.*

(＝S. nipponica *Franch. et Sav.*;
S. triandra *L.* var. nipponica *Seemen*;
S. amygdalina *L.* var. nipponica *Schned.*)

平野ノ水邊ニ多ク生ズル落葉小喬木。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、披針形或ハ長楕圓狀披針形ニシテ鋭尖頭、底部稍楔形ヲ成シ、邊緣ニ細鋸齒アリ、長サ3-12cm、幅1-4cm許、質稍厚ク無毛ニシテ裏面白色ヲ帶ブ。雌雄異株。四月ノ候、小形ノ葉ヲ着ケタル短キ新枝ノ頂ニ直立セル葇荑花穗ヲ出シ上向シテ長サ4cm內外アリ。雄花穗ニハ密ニ多數ノ黃色雄花ヲ着ケ、每花卵圓形ノ苞鱗腋ニ在リテ三雄蕊ト基部ニ二蜜腺トヲ有ス。雌花穗ハ淡綠色ヲ呈シ宿存性ノ苞鱗內ニ一雌花アリテ子房ハ短キ柄ヲ有シテ毛無ク基部腹面ニ一蜜腺アリ、花柱ハ深ク兩岐シ柱頭ハ更ニ淺ク二岐セリ。蒴果ハ長サ3mm許アリテ熟スレバ二裂シ、種子ニハ白色ノ綿絮ヲ伴フ。和名立柳ハ特ニ直上セル如ク感ズル樹狀ニ基キ斯ク云フ。

第 2012 圖



やなぎ科

かはやなぎ

一名　ねこやなぎ・ゑのころやなぎ・
とうとうやなぎ・たにがはやなぎ

Salix gracilistyla *Miq.*

山間谿流ノ畔、平野河川ノ邊ニ多ク生ズルモ時ニ人家ニ栽植セラルル落葉灌木ニシテ多クハ叢生シ高サ0.5-2m許アリ。枝梢多ク新枝ハ初メ絹毛ヲ布ク。葉ハ互生シテ葉柄ヲ有シ、長楕圓形又ハ披針狀長楕圓形ニシテ短鋭尖頭、底部楔形ヲ成シ、邊緣ニ細鋸齒アリテ支脈多シ、初メ兩面絹毛ヲ布クモ後上面ハ無毛ト成リ、下面ハ灰白ヲ帶ビテ毛ヲ殘留ス。葉柄ハ往々秋時膨大シテ赤色ヲ呈シ來春花サクベキ嫩芽ヲ擁スルコトアリ、托葉ハ半月形ヲ呈ス。雌雄異株。春早ク葉ニ先チテ大ナル無柄ノ葇荑花穗ヲ出シテ上向シ白絹毛ヲ密生ス。雄花ハ上半黑色ノ尖頭狹披針形苞鱗內ニ唯一箇ノ雄蕊ヲ有シ、基部腹面ニ一蜜腺アリ、葯ハ紅色ニシテ黃花粉ヲ吐出ス。雌花亦上半黑色ノ尖頭披針形苞鱗腋ニ在リテ子房ハ絹毛ヲ密布シ基部腹面ニ一蜜腺アリ、花柱ハ絲狀ニシテ長サ2mm許、柱頭ハ極メテ短ク四岐ス。果穗ハ密ニ多數ノ蒴果ヲ着ケテ一方ニ傾キ、蒴果ハ絹毛ヲ密生シ、熟スレバ二裂シ、白絮ニ由テ細微ノ種子ヲ四方ニ飛散セシム。和名川やなぎハ水邊ニ生ズルヨリ云フ、猫やなぎハ其花穗ヲ猫尾ニ擬セシナリ、ゑのころやなぎハ犬の子やなぎノ意ニテ是レ亦其花穗ヲ狗尾ニ比セシナリ、とうとうやなぎノとうとうハ狗ノ儀ニシテ兒女其嫩花穗ヲ採リテ手ニ唾ヲ附ケとうとう乳吞めト言ヒ其花穗ニ唾ヲ吸ハスヲ以テ云ヒ、谿川やなぎハ谿流ノ邊ニ多ク生ズレバ云フ。漢名 水楊(誤用)

第 2013 圖



やなぎ科

ながばかはやなぎ

Salix Gilgiana *Seemen.*

(＝S. gymnolepis *Lev. et Vnt.*)

田間水際ニ生ズル落葉大灌木乃至小喬木。高サ5m ニ達ス。枝ハ立ツ。春葉ハ線狀長楕圓形ニシテ白絹毛ヲ被リ邊緣殆ンド鋸齒無ク、先端ハ鈍頭ノ者多シ。秋葉ハ長サ 6-12cm ニ達シ短柄アリテ互生シ、廣線狀長楕圓形或ハ狹長披針形、長漸尖頭鈍底、邊緣ニハ微齒ヲ具ヘ、無毛ニシテ表面ハ綠色滑澤、裏面ハ粉白ナリ。乾ケバ暗色ヲ呈ス。早春葉伸ビザル內ニ花序ヲ伸ブ。雌雄異株ニシテ直立シ長サ3-4cm ノ細キ圓柱形ヲ成シ、倒卵圓形ノ苞ハ黑色ニシテ長毛ヲ生ジ、爲ニ花穗ハ初メ黑ク見ユ。雄蕊ハ一本。子房ハ卵形ヲ呈シテ苞ヨリ長ク、密ニ白色絨毛ヲ布キ、先端細ク長嘴ヲ成シテ無毛、柱頭二或ハ四岐ス。果穗ハ彎曲スル者多ク長サ5cm、絨毛アル蒴果相接シテ並ブ。此種ヲかはやなぎト呼ブハ非ナリ、故ニ今之レヲ訂正シ新稱ヲ附ス。漢名 水楊(誤用)

たちやなぎ
ねこやなぎ　えのころやなぎ　かわやなぎ
ながばかわやなぎ　かわやなぎ

第 2014 圖

やなぎ科



こりやなぎ

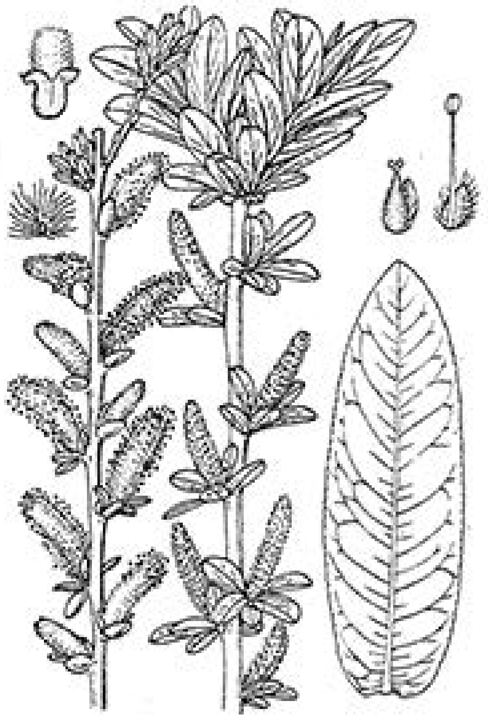
Salix koriyanagi *Kimura.*

(＝S. purpurea *L.* var. japonica *Nakai;* S. integra var. angustifolia *Makino.*)

廣ク水邊ニ栽植セラルル落葉灌木ニシテ雌雄異株、枝梗多ク且長ク伸ビテ直立シ高サ 1-3mアリ。葉ハ短柄アリテ對生或ハ三葉輪生シ、廣線形、長サ4-8cm、微低鋸齒アルカ或ハ殆ンド全邊、鋭頭鈍底、平滑ニシテ裏面ハ白霜ヲ帶ブ。春日、花穗ヲ生ズ。花穗ハ直立シ、狹長橢圓形、長サ2cm内外アリ、苞ハ卵狀橢圓形ニシテ白毛アレドモ黑色ヲ呈スル爲メ花穗ハ初メ黑ク見ユ。雄蕋ハ一本ニシテ長サハ苞ノ四倍内外ニ達ス。卵狀橢圓形ノ子房ハ柄無クシテ密ニ相並ビ白絨毛ヲ密布ス、柱頭ハ二岐シ花柱ハ極メテ短シ。蒴ト成ルモ毛脫落セズ。枝條ノ長サ 2m 内外ノ者ヲ刈リテ集メ、皮ヲ除キテ柳行李ヲ編ム。但馬ノ名產ナレドモ今ハ他ノ國ヨリモ出ヅ。和名ハ行李柳ノ意ナリ。漢名 杞柳(誤用)

第 2015 圖

やなぎ科



いぬこりやなぎ

Salix integra *Thunb.*

(＝S. multinervis *Franch. et Sav.*; S. purpurea *L.* var. multinervis *v. Seem.*)

諸國ノ原野溝側或ハ時ニ山原濕潤ノ地ニ生ズル落葉灌木。枝梗細ク眞直ニシテ無毛、光澤アリ。葉ハ對生或ハ擬互生、狹長ナル長橢圓形ニシテ無柄、長サ3-5cm許ニシテ兩端鈍圓形、多クハ稍蒼綠色ニシテ裏面ハ帶白色、邊緣ハ低細鋸齒ヲ有シ或ハ殆ンド全邊ナリ。雌雄異株。早春葉ニ先チテ葉夷花序ヲ出ダス。長サ3cm内外、花ハ小形ニシテ密ニ鱗次シ、苞ハ卵狀橢圓形ヲ呈シ花ヨリ短ク黑色ナルヲ以テ雄花穗ニ於テハ青黑相混ズルノ觀アリ。雄蕋ハ一本。蒴ハ二殼片ニ開裂シ白綿毛アル種子ヲ迸出ス。和名犬行李柳ハこりやなぎニ似テ敢テ利用ノ途無ケレバ曾テ田中芳男氏斯ク命名セリ。

第 2016 圖

やなぎ科



きつねやなぎ

一名　いはやなぎ

Salix vulpina *Anders.*

諸國ノ山地ニ生ズル落葉灌木。高サ1-2mアリ。葉ハ柄有リテ互生シ、橢圓形・廣橢圓形・披針狀橢圓形等種々ノ變異ヲ現ハス、長サ3-12cm許、先端ハ急遽鋭尖頭、葉底ハ鈍形ノ者多ク、紙質ニシテ邊緣ニ波狀低鋸齒ヲ具ヘ、表面多少皺襞ノ氣味アリ、裏面ハ灰白色ヲ帶ビ且白毛ヲ散生スレドモ乾ケバ鐵銹色ヲ呈ス。春日、葉ノ開舒前ニ黃綠色ノ花穗ヲ立ツ。雌雄異株。共ニ3cm内外ヲ算シテ細シ。雄花ニハ雄蕋二本アリ、花絲ハ長シ。雌花ニハ長披針形ノ雌蕋一箇ヲ有シ、子房ニハ柄アリ、柱頭ハ二岐ス。果穗ハ熟シテ長サ6-12cmト成リ蒴果ハ二裂シテ白絮ヲ吐ク。和名ハ岩柳ノ意、狐柳ハ其種名 vulpina (狐の、或ハ狐色のノ義)ニ基キテ後ニ名ケタリ。

こりやなぎ
いぬこりやなぎ
きつねやなぎ　いわやなぎ

第 2017 圖

やなぎ科



やまねこやなぎ

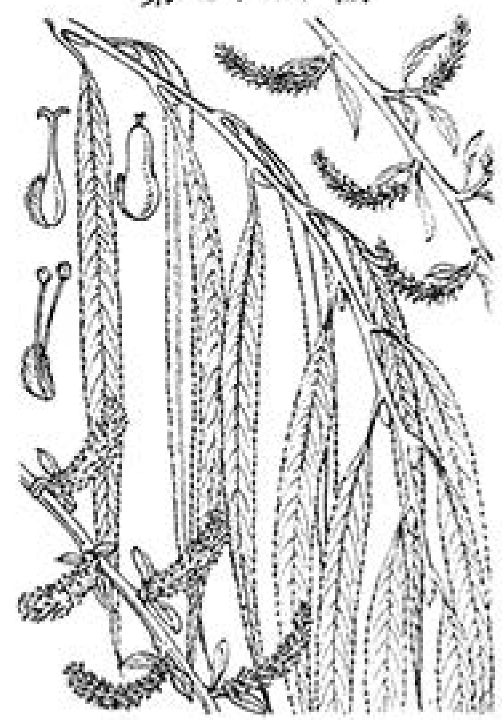
一名　ばっこやなぎ

Salix Bakko *Kimura.*

諸國ノ山中陽地ニ生ズル落葉喬木。高サ 5m ニ達ス。枝梗ハ皮ヲ剝ゲバ各處ニ小隆起線ヲ見ル。葉ハ有柄互生、長橢圓形ニシテ長サ5-12cm、先端ハ急遽鋭尖形、葉底ハ圓キコト多ク、邊緣不齊ノ低鋸齒アリテ猶小サク上下ニ波曲ス、質ハ稍厚ク表面ハ深綠色平滑ナレドモ多少ノ皺ヲ見、裏面ハ甚ダシク密ニ白綿毛ヲ布ク、而シテ支脈上毛ナク露出スル者多シ。四五月頃雌雄異株ニ花穗ヲ開ク。雄花穗ハ短ク太キ橢圓形ニシテ黃色ヲ呈シ、長サ2-3cm.、密ニ白絹毛ヲ被リ、苞ハ披針形黑色、毛ノ中ニ埋沒ス。雄花ニハ雄蕋二本アリ。雌花穗ハ長橢圓形、稍曲リ、軸ニハ白絹毛アリ、成熟シテ長サ7cm 内外ニ伸ビ、多數ノ狹長披針形ノ蒴ヲ着ク。蒴ハ柄アリテ開出シ短毛密布シ、先ニ向ヒテ尖リ、柱頭ハ四岐セリ。漢名 山柳(誤用)

第 2018 圖

やなぎ科



しだれやなぎ (柳)

一名　いとやなぎ

Salix babylonica *L.*

古ク支那ヨリ入リシ者ナレドモ今ハ廣ク處々ニ栽植セラル。高サ5-10m、幹ハ灰黑色ヲ呈シテ縱裂シ、枝梗ハ柔軟ニシテ下垂シ、風ニ順ツテ動キ易キタメ堤防・道路ニ列植シテ風致ヲ添フ。葉ハ互生シ、概ネ下垂シ、線狀披針形或ハ長披針形ニシテ長サ5-12cm.、先端ハ尾狀ニ尖リ、葉底ハ廣楔形、邊緣ハ低ケレドモ整正ノ鋭鋸齒ヲ刻ミ、表面暗綠色、裏面ハ帶白色、毛全ク無シ。早春、葉舒ビザル前ニ黃綠花ヲ開ク。花穗ハ彎曲シ、長サ15-30mmアリテ細シ。花軸ニハ毛多シ。雌雄異株。雄花ハ雄蕋二箇ヲ有シ、雌花ノ雌蕋ハ柄ヲ缺キ柱頭ハ二裂ス。苞ハ共ニ卵狀橢圓形ニシテ圓頭、背面無毛ナリ。

第 2019 圖

やなぎ科



をのへやなぎ

一名　からふとやなぎ

Salix sachalinensis *Fr. Schm.*

中部以北幷ニ四國ノ山中溪谷山原或ハ原野ニ弘ク生ズル落葉喬木ニシテ高サ5-10m許、往々大木ト成ル。枝條ハ細ク、眞直ニシテ分枝ハ開出セズ。葉ハ有柄互生、長披針形、長漸尖頭、鈍底或ハ稍鋭底、邊緣ニハ不明ノ低キ波狀鋸齒ヲ有シ、長サ10-15cm、初メ嫩枝ト共ニ汚白色ノ短毛ヲ被リテ灰色ヲ呈シ、後表面ノミ臥毛散生スルニ至レドモ裏面ハ依然絹狀毛ヲ布キ、支脈多クシテ斜ニ平行ス。雌雄異株。初夏葉ノ開舒ノ後暫時ニシテ花穗伸ビテ花ヲ開ク。花序ハ狹圓柱形ヲ成シテ立チ、基脚ニ二三ノ小形葉ヲ伴フ。雄花ニハ二雄蕋アリ。雌花ノ子房ハ卵狀圓錐樣ヲ呈シ灰白色ノ細毛ヲ被ルヲ以テ花穗モ亦同色ヲ呈ス。花柱ハ二個、線形ナリ。七月ニ蒴果熟シテ開裂シ所謂柳絮ヲ飛バス。時ニ枝上ニ無數ノ球狀蟲癭ヲ見ルコトアリ。和名尾上柳ハ初メ之レヲ土佐ノ山中高地ニ採リテ予斯ク名ケタリ、即チ峰の上(をのへ)やなぎノ意ナリ、樺太柳ハ樺太ニ生ズルヨリ云フ。

やまねこやなぎ　ばっこやなぎ
しだれやなぎ　いとやなぎ
おのえやなぎ　からふとやなぎ

第2020圖



やなぎ科

きぬやなぎ

Salix yezoensis *Kimura.*

(＝S. viminalis〔non *L.*〕)

中部以北ノ水邊•溝側ニ生ズル落葉亞喬木。高サ3-4m、枝梗ハ直生シ白絹毛ヲ被ル。葉ハ密ニ互生シテ立チ、線狀披針形或ハ狹長披針形ニシテ長サ 10-15cm、幅1cm内外、先端ハ長ク次第ニ尖リ葉底ハ鋭形ヲ呈シ、邊緣ハ不明波狀低鋸齒アレドモ多クハ少シク內ニ卷クヲ以テ現ハレズ、表面ハ深綠色無毛ナルニ反シテ裏面ハ絹毛ヲ密布シテ白銀色ヲ呈シ甚ダシキ對照ヲ成ス。早春、葉ヨリモ早ク開花ス。葇荑花序ハ單性ニシテ雌雄異株ニ生ジ、雄花穗ハ短大、長サ2.5cm内外、密生セル白絹毛中ヨリ初メハ紅ク後黃色ト成ル葯ノミヲ現ハス、雄蕋ハ二箇。雌花穗ハ稍細長、卵形ノ子房ニハ密毛ヲ被リ花柱ハ長ク柱頭ハ二岐ス。和名 絹柳ハ葉裏白絹毛ヲ布クニ基ヅク。

第2021圖



やなぎ科

しばやなぎ

Salix japonica *Thunb.*

中部以東ノ淺山ニ生ズル落葉灌木。高サ1-2m、枝梗水平ニ分枝シ先端多少下垂スル者多シ。葉ハ卵狀披針形或ハ長楕圓狀披針形ヲ呈シ、嫩葉ハ邊緣外旋シ紅色ヲ呈シテ裏面白絹毛アレドモ旣ニシテ褪色且ツ無毛ト成ル。長サ3-6cm、先端ハ長ク鋭頭ト成リ普通全邊、葉底ハ圓形、邊緣鋭鋸齒ヲ刻ミ、表面鮮綠色滑澤ナレドモ裏面ハ白色ヲ帶ビ光澤無シ。四月、葉ト同時ニ花穗伸長ス。花穗ハ長サ5cm 内外、白毛ニ乏シク且ツ瘠セタリ。雄花穗ハ黃色、少シク疎花、苞ハ倒卵狀楕圓形ニシテ圓頭平滑、雄蕋ハ二箇アリテ長サ 2.5-4mmヲ算ス。雌花穗ハ綠色、稍下垂シ、苞ハ披針形無毛、子房ハ短柄ヲ有シ、長披針形ヲ成シ平滑、花柱ハ短ク柱頭二裂ス。和名ハ柴柳ノ意ニシテ其葉所謂柴ノ形質アルニ基ク。

第2022圖



やなぎ科

ふりそでやなぎ

Salix leucopithecia *Kimura.*

東京地方ニテ生花用トシテ栽培セラルル落葉灌木。高サ 2-3m 許ニシテ疎枝ヲ分ツ。枝ハ綠色紅朵、初メ毛ヲ被レドモ次年ニハ平滑ト成ル。葉ハ長楕圓形ニシテ6-8cmノ長サアリ、鋭尖頭、圓底、波狀ノ細低鋸齒ヲ有シ、質厚ク表面ハ無毛ニシテ深綠色、春時ニハ稍皺アレドモ秋時ニハ平坦ト成リ光澤ヲ生ジ、裏面ハ稍直立セル白絹毛ヲ密布ス。雌雄異株。早春、葉舒ビザル前ニ開花シ、花序ハ初メ赤色光澤アル芽鱗ヲ被ル、故ニ花戶之レヲあかめ(赤芽)ト呼ブ。雄木ノ葇荑花序ハ粗大ナル圓柱形ニシテ長サ3-5cm、光澤アル白絹毛ヲ被ル。苞ハ楕圓形ニシテ長サ 2mm許、兩端ハ細ク尖リ上記ノ絹毛ヲ生ズ。雄蕋ハ二個、花絲ハ絲狀ニシテ苞ヨリ抽出ス。未ダ雌株ヲ詳ニセズ。和名 振袖柳ハ秋季豐艷葉ノ下垂セル容姿ヲ婦人衣裳ノ振袖ニ擬シテ名ケシモノナリ。

きぬやなぎ　えぞのきぬやなぎ
しばやなぎ
ふりそでやなぎ

→ さくいん

みやまやなぎ

一名　みねやなぎ

Salix Reinii *Franch. et Sav.*

中部以北ノ高山及ビ亞高山ニ生ズル落葉灌木。高サ 1-2m、山頂ニ在テハ高サ甚ダシク矮小ト成リ往々地面ニ臥セリ。枝ハ平滑、少シク太ク且ツ脆シ。葉ハ互生シ、葉柄アリ、廣楕圓形或ハ倒卵狀楕圓形、長サ3-6cm、先端ハ急遽鋭尖ノ者多ク葉底ハ圓形、邊緣ニハ不齊ノ波狀鋸齒ヲ刻ミ、質稍革樣ニシテ軟ク、表面滑澤、鮮綠色、裏面ハ粉白ヲ呈ス。乾ケバ暗色ト成ル。六月頃、雌雄異株ニ黃色花穗ヲ立ツ。雄花穗ハ3cm内外、苞ハ短ク先端鈍形ニシテ緣ニハ長毛アリ、雄蕋ハ二箇。雌花穗ハ少シク長ク、子房ハ短柄アリテ苞ヨリ長ク、細キ披針形ヲ成シ往々毛ヲ被ル、柱頭ハ二裂ス。果穗ハ長ジテ5-6cmト成リ、蒴果ハ太ク、七月末ニハ旣ニ二裂シテ白絮ヲ吐ク。

第2023圖



やなぎ科

たかねいはやなぎ

一名　れんげいはやなぎ

Salix Nakamurana *Koidz.*

本州中部ノ高山帶ニ生ズル匍匐性ノ低小落葉灌木。幹ハ地下ヲ淺ク匍匐シテ分枝シ、高サ10cm未滿ノ枝ヲ立ツ。枝ハ初メヨリ全ク平滑ナリ。葉ハ葉柄ヲ具ヘ枝端ニ近ク聚リテ互生シ、廣楕圓形、長サ3cm内外、圓頭圓底ヲ成シ又往々先端波曲シ、邊緣ニハ微鋸齒アリ、花時ニハ充分ニ伸ビザルヲ以テ楕圓形ヲ成シテ質薄ク且ツ白絹毛ヲ布ケドモ、後脫落シテ表面ハ平滑無毛ト成リ多少脈絡ノ陷入ヲ見、裏面ハ白色ヲ帶テ毛ヲ存ス。雌雄異株。七月、2cm 内外ノ葇荑花序ヲ枝端ニ直立ス。花穗圓柱狀楕圓形、苞ハ有毛、雄蕋ハ二箇。子房ハ無毛、稀ニ密毛アル者アリ。蒴ハ狹披針形ニシテ無毛、柄アリテ稍疎ニ着生シ開出ス。和名高嶺岩柳ハ高山ニ生ズルヨリ云ヒ、蓮華岩柳ハ信越國境ノ大蓮華山ニ得シヨリ名ケタリ。

第2024圖



やなぎ科

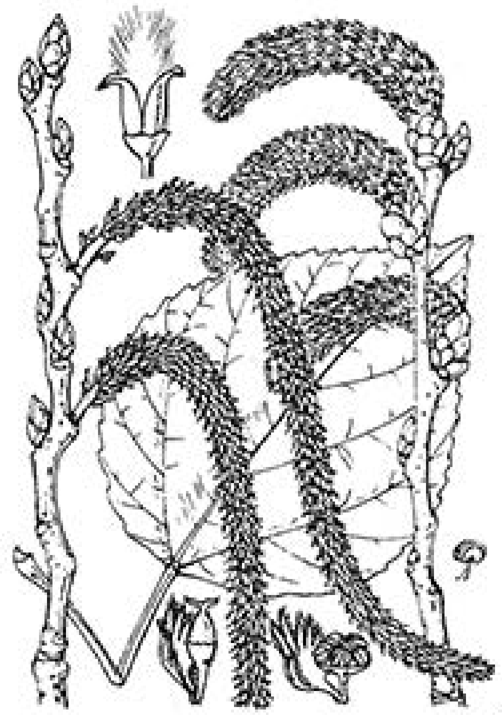
やまならし

一名　はこやなぎ

Populus Sieboldi *Miq.*

山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ高サ 5m 内外ニ達ス。葉ハ互生シ長柄アリ、廣卵形ニシテ長サ5-10cm、短キ鋭尖頭、葉底ハ截形或ハ廣楔形、薄キ革質ニシテ邊緣波狀鋸齒ヲ刻ミ、無毛ニシテ表面深綠色滑澤、裏面ハ白色ニ近ク脈理明瞭ナレドモ若葉ノ時ハ枝ト共ニ密ニ長絹毛ヲ被ル。葉柄ト接スル處蜜腺アリ。葉柄兩側ヨリ壓扁セラレ從テ葉ハ風ニ動カサレ易シ。早春葉ニ先チテ赤褐色ノ葇荑花序ヲ垂ル。雌雄異株ニシテ雄花穗ハ長サ5cm内外、雌花穗ハ10cm内外。苞ハ掌狀ニ淺裂シ、裂片ハ尖リテ長絹毛ヲ帶ブ。雄蕋ハ一箇、葯ハ數箇。雌蕋ハ卵狀紡錘體ニシテ先端ハ細ク柱頭ハ四五裂ス、熟セバ破レテ白毛アル細子ヲ吐ク。材ヲ用キテ箱ヲ造ル、故ニ箱柳ノ稱アリ、又山地ニ生ズル本種ノ葉ハ風ニ搖ギテ葉々相搏チ音アリ故ニ山鳴しノ名アリ。
漢名 白楊(誤用)

第2025圖



やなぎ科

みやまやなぎ　みねやなぎ
たかねいわやなぎ　れんげいわやなぎ
やまならし　はこやなぎ

第２０２６圖

やなぎ科



で　ろ

一名　どろのき

Populus Maximowiczii *Henry.*

中部以北ノ亞高山中開豁地ニ生ズル落葉喬木。幹ハ直立シ高サ15m内外ニ達シ、樹皮ハ暗灰色平滑ニシテ裂眼無シ。芽ハ狹長ノ圓錐形ニシテ外面粘質ヲ分泌シ、鋭利ナル先端ハ硬クシテ針ノ如シ。葉ハ有柄、互生シ、廣楕圓形ニシテ長サ6-15cm.、圓頭或ハ短キ微凸端ヲ有シ、小サキ耳狀ノ心臟底、邊縁鈍鋸齒ヲ刻ミ表面綠色平滑、裏面ハ稍白色脈上鯢毛ヲ布キ、乾ケバ暗褐色ト成ル。春日葉未ダ舒ビズシテ暗紫綠色ノ葇荑花序ヲ垂ル。雌雄異株。雄花穗ハ長サ7cm。雌花穗ハ5cm、夏晩クシテ成熟シ長サ20cmニ達シ、卵球形ニシテ尖レル蒴果ヲ多數ニ着ク。熟セバ黃色ト成リ、木質ノ果皮ハ頂ヨリ四裂シテ白綿毛ヲ帶ビタル種子ヲ飛バス。材ハまっちノ軸木ヲ製ス。和名ハ此樹、材トシテ柔脆、用ニ中ラズ泥ノ如シト云フ義ナリト謂ヘリ。
漢名 白楊(誤用)

第２０２７圖

せんりゃう科



ひとりしづか（及已）

一名　よしのしづか

Chloranthus japonicus *Sieb.*

淺山林内ニ生ズル多年生草本、根莖ハ多節屢々短縮シテ塊狀ヲ成シ灰褐色ノ鬚根多數ヲ生ズ。莖ハ直立シ三四節アリテ暗綠、紫色ヲ帶ビ紫質、無毛平滑ナリ。各節ニハ各二箇ノ鱗片葉相對ス。莖頂四葉相接シテ對生シ恰モ輪生スルガ如ク、柄アリ、楕圓形ニシテ長サ8-10cm、短鋭尖頭、圓底乃至鈍底、邊緣ニ鋭鋸齒アリ、暗綠色ニシテ多少光澤ヲ具ヘ膜質ナリ。早春莖及葉ノ未ダ充分ニ伸ビザル頃、頂ニ直立セル白色ノ一穗狀花穗ヲ抽クコト3cm許、裸花ニシテ花蓋片ヲ缺ク。雄蕊ハ一箇ナレドモ花絲ハ三分シテ白色絲狀ヲ呈シ水平ニ出デ、外側二本ノミハ基脚ノ外側ニ葯ノ一胞ヲ分擔ス。中央ノ者ニハ葯無シ。子房ハ一箇。花穗一本ナレバ此和名アリ、以テ同屬中ノ姉妹品ナルふたりしづかニ對セリ。又吉野靜ニ就キテハ倭漢三才圖會ニ「靜トハ源義經ノ寵妾ニシテ、吉野山ニ於テ歌舞ノ事アリ、好事者其美ヲ比シテ以テ之レニ名ク」ト出ヅ。支那ニ一品アリ水晶花ト云フ、梢ニ小枝ヲ叉分シ枝端更ニ白花穗ヲ着ク、えだうちひとりしづか (var. ramosa *Makino*) ト云フ。

第２０２８圖

せんりゃう科



ふたりしづか

Chloranthus serratus *Roem. et Schult.*

山地林野ニ普通ナル多年生草本。地下ニハ短キ根莖ヨリ多數鬚根ヲ叢出ス。莖ハ30-60cmニ達シ綠色ニシテ無毛、中部ニハ四五節アリテ鱗片葉ヲ對生ス。多クハ無枝單一ナリ。上部二三節ハ互ニ稍近ク葉ヲ對生ス。葉ハ楕圓形或ハ卵狀楕圓形ニシテ短柄アリ、長サ8-16cm.、鋭尖頭鋭底ニシテ黃綠色ヲ呈シ邊緣ニハ刺狀微突ノ鋸齒ヲ廻ラス。此鋸齒ト葉ノ僞輪生ヲ成サザルトニ由テひとりしづかトノ區別容易ナリ。四五月頃、莖葉遊キ時、莖頂ニ穗狀花序ヲ立テ、花穗通常二三條、無柄ノ細白花ヲ點綴ス。裸花ニシテ花蓋片無シ。花後夏ヨリ秋ニ至ルノ間能ク閉鎖花ヲ出ス殊性アリ。雄蕊ハ一箇、花絲ハ三岐スレドモ短ク內ニ曲リテ子房ヲ抱キ、且ツ各葯ヲ有ス。果皮ハ淡綠色、漿質。和名ハ二人靜ノ意、倭漢三才圖會ニ「俗謠ニ云フ、靜女ノ幽靈二人ト爲リ同ジク遊舞ス、此花二朶相雙ビ艶美ナリ、故ニ之レニ名ク」ト出ヅ、靜女ハ靜御前ナリ。漢名 及已(誤用)

どろやなぎ　どろのき　でろ
ひとりしずか　よしのしずか
ふたりしずか

第２０２９圖

せんりゃう科



せんりゃう（接骨木同名アリ）

Chloranthus glaber *Makino.*
(＝Ch. brachystachys *Blume.*)

中部以南ノ山林樹下ニ生ズル低小常綠灌木。莖ハ叢生シ高サ50-80cm、綠色ニシテ稍草質ヲ呈シ、節アリテ隆起ス。葉ハ短柄アリテ對生シ、卵狀長楕圓形或ハ披針狀長楕圓形、長サ6-14cm、鋭尖頭鋭底或ハ楔底、中邊ヨリ上ニ波曲セル鋸齒ヲ具ヘ、革質ナレドモ薄ク鮮綠色ニシテ滑澤且ツ平坦ナリ。夏日頂ニ短キ複穗狀花序ヲ着ケ二三分岐シ無柄ノ黃綠細花アリ。裸花ニシテ花被無ク、雄蕊一箇ニシテ分岐セズ子房外壁ニ沿着ス。花後小球果ヲ結ビ、冬ニ入テ熟シ赤色罕ニ黃色ヲ呈ス。和名ハやぶかうじ科ノまんりゃうニ對シテ千兩ノ名アリ、兩者一見頗ル相近キガ如クナレドモ花ノ構造全ク異ナリテ類緣ハ甚ダ遠シ。土佐ニテせんりゃうト云フハ本種ニ非ズシテまんりゃうナリ。漢名 珊瑚(誤用)

第２０３０圖

せんりゃう科



ちゃらん（珍珠蘭・金粟蘭）

Chloranthus spicatus *Makino.*
(＝Ch. inconspicuus *Sw.*)

支那南部ノ原產ニ係ル常綠草狀小灌木ニシテ觀賞植物トシテ栽培セラル。莖ハ叢生シテ上向シ高サ30-70cm、綠色ニシテ稍軟ク明瞭ニ膨起セル節アリ。葉ハ對生シ有柄、楕圓形ニシテ長サ5-8cm、先端ハ漸尖頭葉底ハ楔形乃至鋭尖形、邊緣低波狀鋸齒ヲ具ヘ、革質ニシテ厚ク暗綠或ハ深綠色ヲ呈シテ滑淨、稍ちゃノ葉ノ態アリ。五六月頃、莖頂二三分岐シテ圓錐樣ノ複穗狀花序ヲ直立シ、無柄ノ黃色碎花ヲ綴リ、裸花ニシテ花蓋片無ク佳香ヲ放ツ。雄蕊ハ一箇、多肉ニシテ太ク黃色、三岐シテ各片ハ內側下部ニ葯ヲ着生ス。之レニ圍マレテ一雌蕊アリ。果實ハ核果ニシテ楕圓形ヲ呈シ一種子ヲ藏シ生時ハ綠色ナリ。內地ヘハ德川時代ニ琉球方面ヨリ渡來ス。
和名 茶蘭ハ其葉ノ茶葉ニ似タルヨリ名ク。

第２０３１圖

こせう科



ふうとうかづら

Piper Futokadzura *Sieb. et Zucc.*

中部以南ノ海岸林中ニ生ズル常綠攀援藤本。一種ノ香氣アリ。莖ハ暗綠色ニシテ節ヨリ根ヲ出ダシテ匍匐シ又樹上ニ蔓ル。葉ハ有柄互生シ、初出ノ者ハ圓狀心臟形ニシテ長サ5-8cm、裏面ニ毛茸アレドモ、老株ノ者ハ長卵形或ハ卵狀楕圓形ヲ呈シテ裏面ニ毛ナキニ至ル、全邊ニシテ鋭尖頭、淺心臟底、扁平ニシテ表面ハ暗綠色ヲ呈シ光澤ナク、五縱脈顯著ナリ。初夏ノ頃、梢部ノ葉ト相對シテ黃色ノ穗狀花序ヲ垂レ密ニ細花ヲ着ク。雌雄異株。雄花ニハ三雄蕊アリテ花軸ノ凹處ニ半バ陷入シテ存ス。雌花ニハ雌蕊一箇ヲ有ス。花後小球狀ノ漿果ヲ綴リテ太キ穗ト成リ、冬ヲ經テ紅熟ス。こせう(胡椒)ト同屬ナレドモ辛味ナク實用ノ價値ナシ。往時ハ本種ヲ胡椒ト誤認シこせうノ名ニテ之レヲ呼ビシコトアリ、又和名ノ風藤葛ハ往時之レヲ風藤（日本ニ無シ）ト誤リシヨリノ名ナリ。

せんりょう
ちゃらん
ふうとうかずら

第2032圖

こせう科



こせう（胡椒）

Piper nigrum *L.*

印度地方原産ニシテ常綠ノ攀援藤本。莖ハ長ク他物ニ寄リテ蔓リ高サ 5–6m ニ達シ、節ハ高ク下部ニハ氣根ヲ出ダス。葉ハ疎ニ互生シ有柄、卵狀廣橢圓形或ハ卵狀心臟形ニシテ長サ 10–15cm、葉頭尖リ、葉底ハ狹形或ハ鈍形、全邊ニシテ數條ノ葉脈アリ、革質平滑ナリ。夏日、葉ト相對シテ長穗ヲ垂レ黃綠ノ碎花ヲ綴ル。花下ニ一苞アリ、花蓋片ナク、雄蕋ハ三箇、中央ニ圓キ子房アリ。熟シテ球形ノ赤キ漿果ト成リ乾ケバ黑色ニ變ズ。之レヲ香味料トシ又藥用トス。卽チ半バ熟セル者ヲ乾カシ外皮黑キ儘ニテ粉末トセルヲくろごせうト稱シ、熟セル者ノ外皮ヲ去リテ內皮ヲ種子ト共ニ碎粉セルヲしろごせうト稱ス。

第2033圖

はんげしゃう科



ごくだみ（蕺）

一名　じふやく

Houttuynia cordata *Thunb.*

隨處ニ生ズル多年生草本。全株特異ノ惡臭アリ。地下ニハ白色圓柱形ニシテ柔軟ナル長キ根莖ヲ曳キ盛ニ分枝繁殖ス。莖ハ高サ15–35cm、直立分枝シ平滑無毛、多ク汚紫采アリ。葉ハ疎ニ互生シ、卵狀心臟形短銳尖頭廣心臟底、長サ5cm內外、暗蒼綠色ニシテ全邊平滑、柔カシ。葉柄本ニハ托葉沿着ス。初夏梢上ニ花穗ヲ生ズ、花軸アリテ小ナル裸花ハ淡黃色ヲ呈シ穗狀ヲ成シテ集リ下ニ白色花瓣樣ノ總苞片四箇十字形ニ配列シ一見一花ノ觀アリ。小花ハ花蓋片ヲ缺キ、三雄蕋ハ花絲長ク。子房ハ上位ニシテ三室ニ分レ、上部ニ三花柱細ク分立ス。果實ハ蒴、殘存セル花柱間ニ於テ開裂シ、淡褐色ノ細子ヲ吐ク。民間ニテ地下莖及葉ヲ藥用ニ供シ、用途多シト稱ス。和名どくだみハ毒痛みノ意ナランカト謂ハレ、又じふやくハ或ハ蕺藥ノ字音ニ基クト謂ヒ、或ハ之レヲ以テ馬ヲ飼フニ十種ノ藥ノ效能アレバ卽チ十藥ト云フト謂ヘリ。

第2034圖

はんげしゃう科



はんげしゃう（三白草）

一名　かたしろぐさ

Saururus Loureiri *Decne.*

(＝S. chinensis *Baill.*)

水邊ニ生ズル多年生草本。全草一種ノ臭氣アリ、根莖ハ白色ニシテ太ク泥中ヲ橫行ス。莖ハ 60–100cm ニ達シ直立シ强靱ニシテ縱稜數條アリ。葉ハ柄アリテ互生シ、長卵形或ハ橢圓形ニシテ長サ8–15cm、先端尖リ葉底耳狀心臟形ヲ成シ、大ナル五脈アリテ淡綠色ヲ呈シ平滑ナリ。六七月頃梢葉二三ハ其表面白色ヲ呈シ、白葉ニ相對シテ穗狀樣ノ總狀花序ヲ出ダシ多數ノ白色細花ヲ着ク。初メ下垂シ開クニ從テ直立ス。總苞ヲ缺ケドモ花下ニハ卵圓ノ一苞ヲ有ス。花ハ柄アリ、裸花ニシテ花蓋無ク、雄蕋六七、其中ニ一雌蕋アリ。子房ハ四五ノ心皮ヨリ成ル。和名ハ半夏生ノ候ニ白色ノ梢葉ヲ生ズルヨリ謂フト謂ヒ、又葉ノ半面白ケレバ半化粧ノ意ナリトモ謂フ、又片白草ハ上記ノ如ク葉ノ半面白キ故ニ謂ヘル。

こしょう
どくだみ　じゅうやく
はんげしょう　かたしろぐさ

→ さくいん

かやらん

Sarcochilus japonicus *Miq.*

中部以南ノ山中岩石或ハ樹皮上ニ着生スル常綠多年生草本。莖ハ多數ノ葉鞘ニテ關節セルガ如クニ包マレ長サ5–10cm.、灰色ノ扁平ニシテ波曲セル細長鬚根ヲ各處ヨリ發出シテ輕ク着生ス。葉ハ二列ニ生ジ水平ニシテ狹長橢圓形或ハ廣線形、長サ2–3cm、先端尖リ、質厚クシテ暗綠色ヲ呈シ光澤ナク、且ツ表面縱溝アリ。晩春初夏ノ頃、中部邊ノ葉ト相對シテ細梗ヲ出スコト 2–4 cm、疎ニ小淡黃花ヲ四五箇ヅツ開ク。苞ハ短闊、花徑7mm內外、花蓋片ハ鐘形ヲ成シ、外花蓋片ハ長橢圓形ニシテ先端尖リ或ハ稍鈍頭、內花蓋片ハ更ニ細シ。脣瓣ハ短ク三裂シ中央裂片ハ殆ド無ク兩側ノ側裂片ハ兎耳ノ如クニ突出ス。蕋柱ハ短小。蒴果ハ長クシテ長サ 3.5cm ニ達ス。和名榧蘭ハ其葉ノ二列生幷ニ形狀かやノ葉ニ似タルヨリ名ケラル。

第2035圖

らん科



なごらん

Aerides japonicum
Lindenb. et Reichb. fil.

南方暖地ノ濕潤ナル樹上或ハ岩上ニ着生スル常綠多年生草本。莖ハ斜上シ、下部ヨリハ粗大ノ長キ氣根ヲ發出ス。葉ハ一株凡四五葉、兩列シ、長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ長サ 10–15cm、表面滑澤ニシテ深綠色ヲ呈シ中脈ノミ凹ミ、質厚ケレドモ多少柔軟ナリ。夏日莖側ニ花莖ヲ垂レ出ダスコト6–12cm、四乃至十花ヲ總狀ニ着ク。花ハ徑 1.5–2cm、淡綠采アル白色ニシテ花蓋片ハ斜メニ開キ長橢圓形ニシテ鈍頭。外花蓋片ノ內面基部ニハ橫線三四ヲ飾ル。脣瓣ハ倒卵形ニシテ先端圓ク且ツ櫛齒波曲シ、基脚ハ柄ト成リ、其下方ニハ囊狀ノ距アリテ其嘴ハ前方ヲ指ス。花ニ微香アリ。和名ハ沖繩ノ名護岳ニ生ズルト謂フニ基ク。

第2036圖

らん科



くもらん

Taeniophyllum aphyllum *Makino.*

我邦暖地諸州ノ樹皮ニ着生スル多年生ノ小無葉氣生蘭。根ハ總テ氣根ニシテ四方ニ射出シテ扁平ナル線形ヲ成シ、灰綠色ヲ呈シ、樹皮上ニ密着ス。莖ハ極メテ短ク、五六月頃1–2cm ノ絲狀葶ヲ出ダシ上部ニ一乃至三花ヲ有スル短キ總狀花穗ヲ成シ、花軸短ク、花下ニ小形ノ苞アリ。花ハ小形ニシテ白綠色ヲ呈シ下位ノ子房ヲ有ス。花蓋五片ハ卵狀披針形ヲ呈シテ尖リ、肥厚シテ下部互ニ合着シテ正開セズ、內花蓋二片ハ外花蓋三片ヨリ短シ。脣瓣ハ花蓋內ニ入リ舟形ニシテ上端ニハ內曲セル細片アリ、基部ニハ囊狀ノ距ヲ具フ。蕋柱ハ極メテ短シ。葯ニハ蓋片ヲ有シ、花粉塊ハ對ヲ成シテ四顆アリ。蒴果ハ長橢圓形ニシテ尖リ長サ3–6mm許アリ、一方開裂シテ鋸屑狀ノ種子ヲ出ス。和名ハ蜘蛛蘭ニシテ其氣根ヲ周圍ニ擴ゲタル狀宛モ脚ヲ張リシくもニ似タレバ斯ク云フ。

第2037圖

らん科



かやらん
なごらん
くもらん

第2038圖

らん科



ふうらん（風蘭同名アリ・弔蘭）

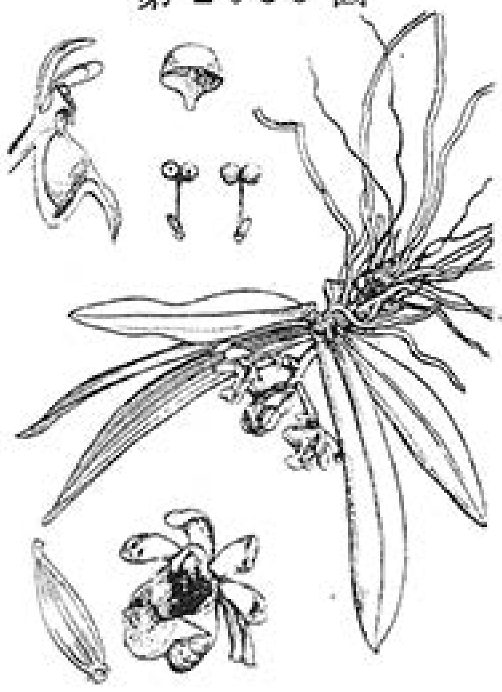
Finetia falcata *Schltr.*

（＝Angraecum falcatum *Lindl.*）

中部以西ノ山中老樹上ニ着生スル多年生草本ナレドモ又観賞品トシテ愛養セラレ園藝品種多シ。莖ハ直立シ、先端凹面ヲ呈セル葉柄殘存シ二列ニ相排ビテ交互ニ相抱擁シ甚ダ特異ノ感アリ。下部ヨリ太キ紐狀根ヲ疎出ス。葉ハ多肉ノ硬キ廣線形ニシテ彎曲シ長サ 10cm 內外、背面ハ鋭稜ヲ成シ、內面ニ一溝ヲ有シ、下部ハ狹リテ柄狀ト成リ、一冬ヲ經テ關節ヨリ脫落ス。七月頃下部ノ葉腋ヨリ花莖ヲ出ダシ白花ヲ開ク。花梗細長ニシテ5cmヲ超ユ。花ハ徑1cm 內外、初メ白ク次第ニ黃化ス。花蓋片ハ狹長ニシテ三片ハ上ニ竝ビ、二片左右ニ下垂ス。脣瓣ハ多肉ニシテ蕊柱ト平行ニ斗出シテ三裂シ中裂片ハ棒狀、側裂片ハ低シ。背後ニハ細長ノ距ヲ垂レ、長サハ稍花梗ニ等シ。和名風蘭ハ其漢名ニ基ク。

第2039圖

らん科



かしのきらん

Saccolabium japonicum *Makino.*

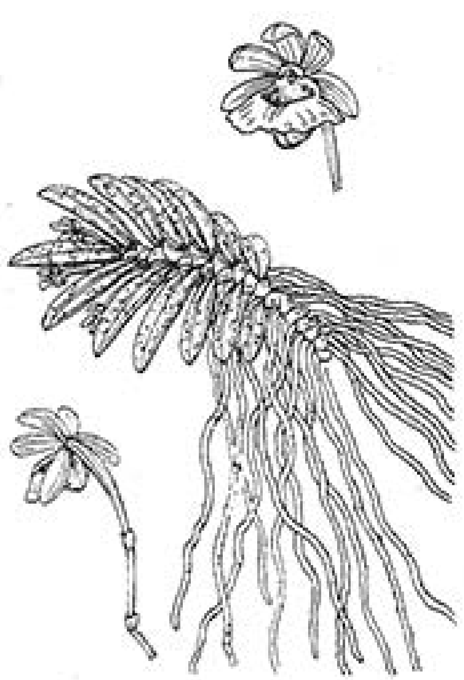
（＝Gastrochilus japonicus *Schlecht.*）

本邦南部ノ林中老樹ノ樹皮ニ着生スル常綠多年生草本。莖ハ短クシテ傾上シ、下部ヨリハ長クシテ粗ナル灰色鬚狀ノ氣根ヲ多ク出セリ。葉ハ莖ノ上部ニ集リ二列ヲ成シテ互生シ披針狀長橢圓形ニシテ長サ 2–6cm、多少歪形ヲ成シ、先端ハ圓狀微凸頭、平滑、深綠色、質厚ク、葉底ハ甚ダ短キ柄ヲ經テ葉鞘部ト關節シ、葉鞘部ハ莖ヲ包ミ短ク相通リテ多節ノ觀ヲ興フ。八月、葉ヨリモ短キ花穗ヲ下部ノ葉腋ニ抽テ細花ヲ短キ總狀ニ開ク。花ハ淡黃色ニシテ徑5mmニ滿タズ。花蓋片ハ倒披針形鈍頭ニシテ正開ス。脣瓣ハ比較的大ニシテ下部ハ口部廣キ囊狀ヲ呈シ囊端ハ鈍圓形ヲ呈シ、舷部ハ腎狀倒三角形ニシテ平坦、邊緣ニ細齒アリテ、白色、中央部黃色ニシテ細紫點アリ。花粉塊ハ雙頭形、長柄アリ。蒴ハ倒卵狀圓柱形。和名樫の木蘭ハ此種能クかしのきノ幹ニ着キテ生ズルニ由ル。

Gastrochilus 屬ハ Saccolabium 屬ト同一ニシテ共ニ1825年ニ甲ハ D.Don 氏、乙ハ Blume 氏ニ由テ公ニセラレシ者ナレドモ甲ハ其年ノ二月、乙ハ七月ニ世ニ出デタリ、故ニ嚴格ニ言ヘバ Schlechter 氏ノ如ク當ニ甲屬名ヲ採用スベキモノナレドモ予ハ故ラニ今一般廣ク且普通ニ使用セラルル乙屬名ヲ用ヰタリ。

第2040圖

らん科



べにかやらん

一名　まつらん

Saccolabium Matsuran *Makino.*

（＝Gastrochilus Matsuran *Schlecht.*）

暖地ニ産スル常綠ノ小氣生蘭ナリ。莖ハ短縮セル節多ク、通常分岐セズト雖モ罕ニ分枝シ、莖側ヨリ出ヅル白綠色ノ絲狀根ヲ以テ樹皮上ニ着生ス。葉ハ肥厚革質ニシテ線狀長橢圓形ヲ呈シ下方ニ弓曲スル性アリ、長サ 1–2cm ヲ算シ莖ノ兩側ニ二列ニ生ジテ互ニ接在シ、綠色ニシテ兩面ニ紫斑點ヲ布ク。花梗ハ葉ノ反對側ニ側出シテ葉ヨリハ短ク、梗頂ニ短小ナル總狀花穗ヲ成シテ一乃至三ノ小花ヲ着ケ、苞ハ細小ニシテ廣鍼形ヲ呈ス。花ハ徑6–9mm 許、黃綠色ニシテ紫細點ヲ有シ、短闊ナル鐘形ヲ呈シ下ニ子房アリ。花蓋片ハ殆ンド同形ニシテ長橢圓形ヲ成シ、脣瓣ハ之レニ比スレバ廣闊短大ニシテ水平ノ位置ヲ保チ、下ニ杯狀鈍頭ノ距ヲ有シ、舷部ハ腎臟形ヲ成ス。蕊柱ハ粗大ニシテ甚ダ短シ。葯ハ半球形。花粉塊ハ球形ニシテ二顆アリ小柄ヲ有ス。蒴ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ鈍三稜ヲ成シ紫斑アリ。和名 紅榧蘭ハかやらんニ類シテ葉幷ニ花ニ紫點アレバ云ヒ、松蘭ハ松樹上ニモ生ズルヨリ云フ。

ふうらん
かしのきらん
べにかやらん　まつらん

→ さくいん

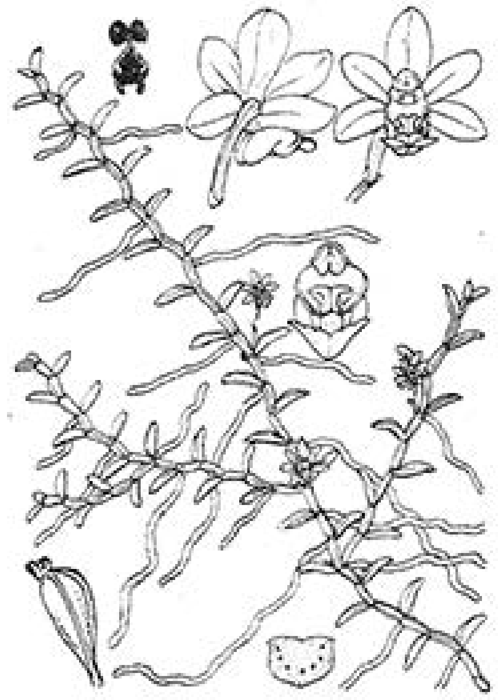
むかでらん

Sarcanthus scolopendrifolius *Makino.*

本邦中部以南暖地ノ岩面或ハ樹皮ニ着生スル常綠ノ氣生蘭。莖ハ細長多節、硬質ニシテ匍匐シ、疎ニ分枝シテ處々ヨリ長キ根ヲ發出シ木石ニ附着ス。葉ハ二列ヲ成シテ疎ニ互生シテ開出シ、錐狀披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ革質多肉ニシテ前面ニ一縱溝ヲ印シ、3–6mm長アリ、葉鞘ハ短クシテ莖ト癒合ス。初夏ノ候、葉ニ對生シテ短キ花梗ヲ側生シ、淡紅色ノ小形花ヲ獨生花徑8mm許アリ。花蓋ハ平開シ、花蓋片ハ鈍頭ノ箆狀橢圓形。脣瓣ハ多肉ニシテ基部ハ兩側ニ廣翼アリ、其中央ニハ丁字形ノ附飾物アリ、背部ニハ囊狀ノ距ヲ具ヘ、舷部ハ三角狀舌形ニシテ多肉質ヲ成シ黃色ニシテ紫點アリ。蕊柱ハ短大ニシテ基部ハ脣瓣ニ連ナル。葯蓋ハ僧帽形。花粉塊ハ二顆アリ、小柄ハ平扁ニシテ廣卵形ヲ呈ス。蒴ハ長倒卵形ヲ成ス。和名蜈蚣蘭ハ其多數並列セル葉狀ニ基キテ名ケシナリ。

第2041圖

らん科



ほ　く　ろ

一名　しゅんらん

Cymbidium virescens *Lindl.*

諸國ノ山林淺山稍乾燥セル地ニ多キ常綠ノ多年生草本。叢出セル鬚根ハ粗大ニシテ肉質、白色ヲ呈シ、球狀鱗莖ハ密接シテ横ニ聯ナリ、上部ニハ枯葉ノ基部ヲ多數ニ存ス。葉ハ多數跨狀ニ叢出シ、長サ凡20–50cmアレド上半ハ彎曲シ、廣線形ニシテ質甚ダ强韌、暗綠色ヲ呈シ、邊緣粗鋸齒アリテ糙澁ナリ。早春開花ス。一莖一花（極テ稀ニ二花ヲ開クコトアリ）ニシテ葶ハ根際ニ側出シ葉ヨリモ低ク、膜質鱗片數箇ニ包マル。花ハ徑3–5cm、淡黃綠色ヲ呈シ多少香氣アリ。外花蓋片ハ倒披針形ニシテ展開シ先端尖レドモ內花蓋片ハ稍短闊ニシテ蕊柱ヲ抱クガ如シ。脣瓣ハ多肉、强ク反卷シ密ニ短突起ヲ布キ、白質多少ノ紅紫斑アリ。往々觀賞ノ爲メ培養セラル。和名ハ又はくり或ハえくりト稱ス。しゅんらんハ漢名ノ春蘭ニ基ケドモ春蘭ハ吾邦ニ生ゼズ。支那産ノほくろ卽チ俗稱ノ支那春蘭ハ漢名朶朶香ニシテ學名ハC. Forrestii *Rolfe.* ナリ、異品甚ダ多シ。

第2042圖

らん科



するがらん（建蘭）

一名　をらん

Cymbidium ensifolium *Sw.*

本品元來我邦ニ野生セズ、駿州ニ在リト云フハ事實ニ非ラズ、實ハ支那産ニシテ蓋シ原ト福建地方ヨリ來リシナラン。暖地ニ生育スル多年生ノ常綠草本ニシテ觀賞蘭トシテ愛養セラル。根下ニ大紐狀ノ根數條アリ。葉ハ根際ヨリ叢出シ、長大ニシテ30–60cmニ達シ、廣線形ニシテ幅ハ1.5cm 內外、質稍硬ク暗碧綠色ヲ呈シ生時扁平滑澤ナレドモ乾ケバ多數ノ條線ヲ露ハス。夏秋ノ候、葉束ノ根際ヨリ長キ花莖ヲ直立シ七八花ヲ疎總狀ニ開ク。花ハ徑4–5cm、ほくろニ似タレドモ淡紅綠色或ハ黃綠色、芳香アリ。外花蓋片ハ倒披針形ニシテ稍尖リ平開シ、內花蓋片ハ少シク短ク蕊柱ノ上ニ平行シ、兩者共ニ紅紫ノ細線ヲ有ス。脣瓣ハ硬キ肉質ニシテ紅紫斑アリ、三裂シ側裂片ハ低ク蕊柱ヲ抱ケドモ中裂片ハ大ニシテ强ク反卷ス。和名駿河蘭ハ此蘭駿河ヨリ出ヅトノ誤認ニ基ク。をらんハ雄蘭ノ意ニシテめらん卽チ雌蘭ニ對シテノ名ナリ。

第2043圖

らん科



むかでらん
しゅんらん　ほくろ
するがらん　おらん

第2044圖



らん科

なぎらん

Cymbidium nagifolium *Masam.*

暖地ノ林中ニ生ズル多年生常綠草本ニシテ高サ20cm内外。僞鱗莖ハ大ナラズ、多軸的ニシテ連珠狀ニ排ビ、何レモ舊鱗片ニ包擁セラル。葉ハ二片或ハ一片アリテ長柄ヲ有シ、長楕圓形ニシテ兩端鋭尖形ヲ呈シ、革質光澤アリ、裏面ハ中脈隆脊ヲ成ス。夏日葉ニ並ビテ一莖ヲ抽キ、上部ニ總狀花穗ヲ成シテ疎ニ三四花ヲ着ク。花ハ所謂蘭花様ニシテ徑4cm内外、白色ニシテ淡黃暈アリ、敢テ香氣無シ。外花蓋片ハ花綻ブレバ開出シ、線狀倒披針形ヲ成シ鋭頭ヲ有シ、内花蓋片ハ外花蓋片ヨリ短クシテ披針形ヲ呈シ脣瓣ト共ニ湊合シテ立ツ。脣瓣ハ少シク内花蓋片ヨリ短ク長楕圓形ニシテ鈍頭、僅ニ淺裂、白色ナレドモ裏面ニハ紅紫斑アリ。此種ハ印度產ノ C. lancifolium *Hook. fil.* ニ酷似シ、學者ニ因テハ之レヲ同種ト爲セリ。和名ハ竹柏蘭ニシテ其葉なぎ葉ニ類スレバ云フ。

第2045圖



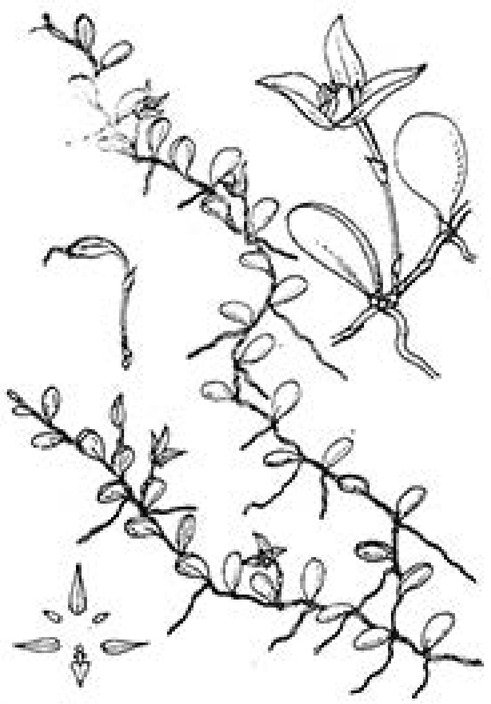
らん科

かんらん

Cymbidium Kanran *Makino.*

我邦暖地諸州ノ乾燥セル山地南面ノ闊葉樹林下ニ生ズル多年生草本ニシテ又觀賞ノ爲メ培養セラル。多クハ所謂しゆんらん即チほくろト混生スレドモ其葉ヲ檢スレバ之レヲ識別スベシ。根ハ粗大ナル鬚狀ヲ成シテ長ク叢出ス。葉ハ叢生シ、卵形ヲ成セル一僞鱗莖ニ三四條根生シテ常綠革質、廣線形ニシテ漸尖シ、深綠色ニシテ表面稍光澤アリ、邊緣ハ平滑或ハ微シク鋸齒シほくろノ如ク强ク粗糙ナラズ。晩秋、葉側ニ一梗ヲ抽クコト葉ヨリ低ク、頂ニ五六花ヲ總狀ニ着ク。花ハ徑5–6cm許アリテ幽雅ナル清香ヲ放ツ。花蓋片ハ線狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、外花蓋ハ開出シ内花蓋ハ稍相接シテ立テリ、花色ハ淡黃綠色品ヲせいかんらん(f. viridescens *Makino*)ト云ヒ、帶紅紫色品ヲしかんらん(f. purpurascens *Makino*)ト云ヒ、帶紅色品ヲべにかんらん (f. rubescens *Makino*) ト云ヒ、綠色ニシテ紫暈アル品ヲよごれかんらん(f. purpureo-viridescens *Makino*)ト云フ。脣瓣ハ無柄ニシテ花蓋片ヨリ短ク、稍三裂シテ反卷シ、白色ニシテ紫斑アリ。蕊柱ハ立チテ微シク前方ニ弓曲ス。葯蓋ハ半球形、花粉塊ハ四顆、黃色。子房ハ下位、狹長ナリ。和名 寒蘭ハ晩秋初冬氣候漸ク寒冷ナル時花サク故云フ。漢名 蕙蘭(誤用)

第2046圖



らん科

まめらん

一名　まめづたらん

Bulbophyllum Drymoglossum *Maxim.*

我邦暖地ノ樹幹或ハ岩面上ニ着生スル小形ノ多年生常綠草本。莖ハ絲狀ナレドモ硬クシテ長ク、二三節毎ニ一葉ヲ出ダシ、僞鱗莖無シ。葉ハ小形ニシテ互生シ、倒卵形、圓頭、短鋭尖底、肥厚革質略ボまめづた葉ノ態アリ。初夏ノ候、葉側ヨリ絲狀ノ短梗ヲ抽キテ淡黃色ノ小形花ヲ開キ、花下ニ小形苞一片ヲ有ス。花ハ徑1cm 許ニシテ側ニ向テ開キ半開ナリ。外花蓋片ハ同長ニシテ上者一片ハ披針形、側者二片ハ卵狀披針形ニシテ短キ鋭尖頭ヲ有ス。内花蓋二片ハ遙ニ小形ニシテ長楕圓形ナリ。脣瓣ハ卵狀披針形ニシテ其下部ハ蕊柱下端ノ彎曲セル爪部ト關節ス。蕊柱ハ短ク、前面ノ兩側ハ翼狀ヲ呈ス。葯蓋下ノ花粉塊ハ二顆相並ベリ。子房ハ細小ニシテ下位。蒴ハ倒卵形ニシテ下部狹窄ス。和名豆蘭ハ其葉豆ノ如ケレバ云フ、是レ往時ヨリノ本來名稱ナリ、豆づた蘭ハ其葉幷ニ其草狀宛モまめづたノ如ケレバ云フ、是レ後ノ名ナリ。

→ さくいん

むぎらん (?石豆)

一名　いぼらん

Bulbophyllum inconspicuum *Maxim.*

暖地ノ林中岩面或ハ樹幹等ニ往々群ヲ成シテ着生スル小形ノ多年生常綠草本。莖ハ絲狀ニシテ匍匐シ疎ニ分枝シ硬質ニシテ絲狀鬚根ヲ發出ス。僞鱗莖ハ小形、卵圓形ニシテ麥粒狀ヲ呈シ往々溝皺アリ、無柄綠色ニシテ毛無ク年經レバ葉ノ落去スル者少ナカラズ。葉ハ僞鱗莖頂毎ニ一片ヲ生ジ、倒卵狀長楕圓形或ハ倒卵狀楕圓形ヲ呈シテ下部狹窄シ、綠色或ハ黃綠色、肥厚革質、中脈陷入シ、長サ1–3cmアリ。夏日、僞鱗莖側ヨリ稍鱗片アル短梗ヲ出ダシテ葉ヨリモ低ク、梗梢ニ一二ノ細小白花ヲ葉下ニ開ク。花ハ徑4mm許ニシテ自花受精ヲ爲ス。外花蓋三片アリテ其上者一片ハ卵圓形ニシテ短ク尖リ、側者二片ハ上者ノ倍長アリテ卵狀楕圓形ヲ成ス。内花蓋片ハ廣楕圓形ニシテ邊緣剪裂ス。脣瓣ハ短小、卵形、肥厚、蕊柱基部ヨリノ突起ト關節ス。蕊柱ハ短大、葯蓋ハ半球形、花粉塊ハ二顆アリ。和名麥蘭ハ其僞鱗莖ノ形狀麥粒ニ似タルヨリ云ヒ、疣蘭ハ僞鱗莖ヲ疣ニ擬シテ呼ビシナリ。漢名 麥斛(蓋シ誤用)

第2047圖



らん科

をさらん

一名　ばっこくらん

Eria reptans *Makino.*

(=Dendrobium reptans *Franch. et Sav.*; E. japonica *Maxim.*)

暖地ノ林中岩上或ハ老樹上ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10cm内外アリ。根莖ハ横走シ是レヨリ毎年生ズル卵狀圓柱形ノ僞鱗莖玆ニ數年ヲ經テ相接シテ駢列シ横ニ多軸的ヲ成シテ連續セリ。葉ハ通常一二片偶ニ三片出デ、廣披針形ニシテ尖リ五脈アリ、下部ハ狹窄シ葉鞘ハ僞鱗莖ニ貼附シ、葉質厚カラズシテ多月ハ僞鱗莖ヲ殘シテ落去ス。初夏ノ候、葉間ニ痩長ナル單梗ヲ出ダシテ白花ヲ開クコト一二、苞ハ膜質ニシテ細小。外花蓋三片ハ廣披針形ニシテ側生ノ二片ハ其下部距ニ連ナル。内花蓋二片ハ微シク外花蓋片ヨリ長ク、狹長ニシテ尖リ、下部ハ擴張セリ。脣瓣ハ下部狹クシテ直立シ上部三裂シテ反曲シ五畦アリ、紫采アリテ内部ハ黃褐色ヲ呈シ、距ハ下方ヲ指セリ。蕊柱ハ長ク、花粉塊ハ八顆。子房ハ狹長ニシテ下位ナリ。和名筬蘭ハ僞鱗莖ノ連生スル狀ヲ筬ニ擬シテ名ケシナリ、麥斛蘭ハ之レヲ支那ノ麥斛ナリト想定シテ斯ク謂ヒシナリ。漢名 雀脾斛(誤用)

第2048圖



らん科

せきこく (石斛)

Dendrobium monile *Kranzl.*

中部以南ノ森林ノ岩上或ハ老樹ノ上ニ着生スル常綠多年生草本。根莖ヨリハ多數ノ剛質鬚根ヲ發出ス。莖ハ根際ヨリ多數簇生シ高サ 20cm 内外、舊キ者ハ葉ヲ失ヒテ綠褐色ヲ呈シ多節、少シクとくさ(木賊)ノ態アリ。葉ハ二三年生ニシテ互生シ基脚ニ厚膜質ノ長鞘アリテ莖ヲ包ム。廣線形或ハ廣披針形、鈍頭、長サ3–5cm、革質暗綠色ヲ呈シ滑澤ナリ。夏日葉既ニ謝シタル莖上ニ短梗ヲ生ジテ各二花ヲ開ク。花徑3cm内外、白色或ハ淡紅色ヲ帶ブ。花蓋片ハ楕圓狀披針形ニシテ稍開出、鋭尖頭ヲ成シ、脣瓣ハ少シク短クシテ卵狀菱形ヲ呈シ下半部ハ蕊柱ヲ兩側ヨリ抱ク。基脚ニ短圓ノ距アリ。漢藥ニ用ウ。和名ハ石斛ノ漢名ニ基ク。古名ヲすくなひこのくすね(少彥ノ藥根ノ意)・すくなひこぐすり(少彥藥ノ意)或ハいはぐすり(岩藥ノ意)ト稱セリ。

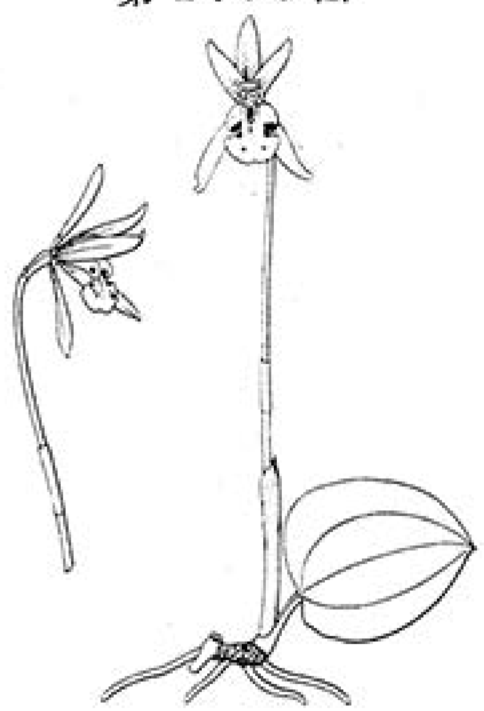
第2049圖



らん科

第 2050 圖

らん科



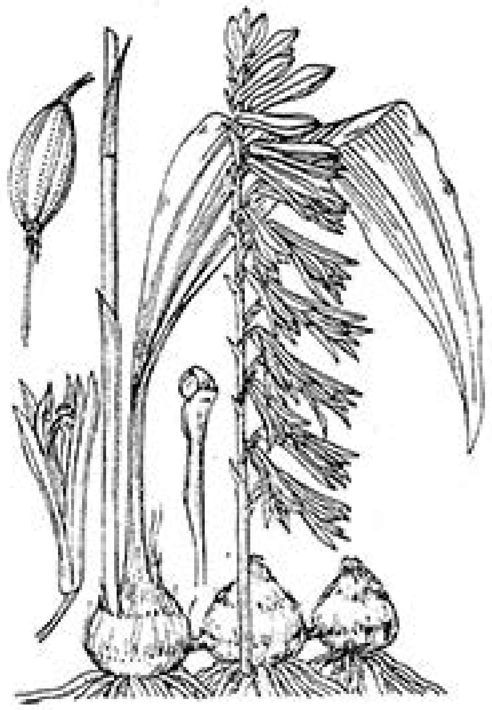
いちえふらん
一名　ひとはらん

Dactylostalix ringens *Reichb. fil.*
(＝Pergamena uniflora *Finet.*)

中部以北ノ高山樹陰ニ生ズル多年生草本。地表ニ近ク紐狀ニシテ屈曲セル多肉ノ根莖横ハリ、長毛ヲ被レル根數條ヲ發出ス。葉ハ根生シ一箇、葉柄ハ葉面ヨリ短シ。葉面ハ廣楕圓形ニシテ長サ 3-5cm、鋭頭鈍底、多肉質、表面蒼綠色光澤無シ。五六月頃、葉ノ根際ヨリ一莖ヲ抽クコト10-20cm、頂ニ一花ヲ側向ス。花徑 2-3cm、稍しゅんらんノ俤アリ。花蓋片ハ狹長、肉質ニシテ平開シ、淡綠色ヲ呈ス。脣瓣ハ廣楕圓形下垂シ、汚白色ニシテ淡紅紫斑散在シ、三裂ス、側裂片ハ小形ナレドモ中裂片ハ廣闊ニシテ邊緣多少波皺シ、圓頭或ハ凹頭ヲ成ス。和名ハ一葉蘭ノ意ニシテ唯一片ノ葉ヲ有スルニ基ク。

第 2051 圖

らん科



さいはいらん

Cremastra appendiculata *Makino.*

諸國ノ山地樹陰ニ生ズル多年生草本。高サ 40cm 内外、鱗莖ハ淺キ地下ニ在リテ卵圓形、白質、多肉肥厚ス。葉ハ一或ハ二、鱗莖頭ニ發シ地ニ伏ス。披針狀長楕圓形ニシテ尖リ、長サ 20cm内外、葉底ハ柄ヲ成ス。表面暗綠色ニシテ質稍强靱、全邊ニシテ縱通セル三主脈アリ。五六月、葉側ヨリ一花莖ヲ直立スルコト 40cm 内外、總狀花序ヲ成シテ淡紫褐色ノ花ヲ着クルコト十五乃至二十。花ハ偏側生ヲ成シ、下向シテ咲ク。花蓋片ハ何レモ線狀倒披針形ニシテ尖リ、半開ニ止マリ、長サ3cm内外。脣瓣ハ肥厚シテ軟骨質ヲ呈シ、上部ハ三裂シ、裂片ハ互ニ平行シ、中裂片基部ニハ肉質ノ附屬物アリ。距ハ無シ。蕊柱ハ長クシテ脣瓣ト並行ス。和名ハ采配蘭ノ意ニシテ其花穗ノ狀ニ基ク。

第 2052 圖

らん科



とけんらん

Cremastra unguiculata *Finet.*

深山樹下ニ自生スル多年生草本。鱗莖ハ卵球形多肉質ニシテ綠色。葉ハ根生、二片アリ。多クハ地ニ布ク。長楕圓形ニシテ長サ15cm内外、兩端漸次ニ尖リ全邊ニシテ細キ葉柄ヲ有ス。葉面ハ多少ノ縱襞アリ、通常葉裏ニ紫斑ヲ飾ル。五六月頃、鱗莖ノ側方ヨリ細莖ヲ直立シ、七八花ヲ總狀花序ニ疎着ス。花蓋片ハ線狀倒披針形ニシテ半開シ、花徑3cm許、黄色ニシテ淡褐色ヲ帶ビ紫色ノ小點ヲ散布ス。脣瓣ハ半途ニシテ直角ニ曲リ同處ニ結節アリ。其下脣部ハ狹長、蕊柱ト平行シ且ツ接スレドモ、上脣部ハ三全裂シ、中裂片ハ廣ク、倒卵形圓頭白色ヲ呈シ、側裂片ハ線形、角ノ如クニ立ツ。距ハ無ク、蕊柱ハ細長シ。和名ハ杜鵑蘭ノ意ニシテ其葉ニ斑アルコト宛モほととぎすノ胸丼ニ羽裏ノ下部ニ斑アルガ如キニ基ク。

いちようらん　ひとはらん
さいはいらん
とけんらん

→ さくいん

え　び　ね

Calanthe discolor *Lindl.*

諸國ノ山林竹藪中ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ節多クシテ多數ノ鬚根ヲ發出シ連珠狀ヲ成シ匍匐ス。葉ハ越年生ニシテ二三束生スレドモ次年ニハ平臥ス。倒披針狀長楕圓形ニシテ長サ20cm 内外、先端ハ鈍頭或ハ少シク尖リ、葉底ハ鋭尖ニシテ細キ明瞭ノ葉柄ト成ル、暗綠色ニシテ縱襞ヲ疊ミ裏面ニハ短毛ヲ布ク。春日、新葉心ヨリ一花莖ヲ抽キ高サ30-40cm ニ達シ、花數十個内外、花徑 2-3cm ヲ算ス。花蓋片ハ全開シ、外花蓋片ハ紫褐色ヲ呈シ、内花蓋片ト脣瓣トハ白色或ハ淡紫乃至紅紫色ヲ呈ス。脣瓣ハ三深裂シ、中央裂片ハ先端ニ凹入アリ、内面ニハ三縱皺ヲ飾ル。距ハ子房ト平行シ長サハ其レヨリ短シ。和名ハ蝦根卽チ海老根ノ意ニシテ其地下莖ノ相屈ミテ連ル狀ニ基ク。

第 2053 圖

らん科



おほえびね

Calanthe discolor *Lindl.*
var. bicolor *Makino.*

西部ノ山中樹下ニ生ズル多年生草本。又其花ヲ賞シテ培養ス。葉ハ二年生ニシテ二三箇束生シテ生ジ初メ直立スレドモ後ニ伏臥ス、廣楕圓形或ハ楕圓形ヲ呈シ、長サ15-25cm、先端ハ急ニ短ク尖リ葉底ハ明瞭ノ柄ヲ成ス、縱襞アリテ裏面ニハ毛茸ヲ布ク。四五月頃、葉未ダ充分ニ開カザル時其葉心ヨリ一莖ヲ抽キ黄色花・黄褐色花或ハ黄白花等ヲ總狀ニ開ク。花ハ豐大ニシテ徑3cmニ達シ、花蓋ハ互ニ内曲シテ廣鐘形ヲ成シ、鮮黄色或ハ褐黄色或ハ黄白色ヲ帶ブ。脣瓣ハえびねヨリ廣ク、三裂セル中裂片ハ倒卵狀箆形ヲ呈シ先端ハ鈍頭ナリ。然ドモ往々裂隙アル者アリテ結局えびねノ黄色花ニ連絡スルヲ見ル。距ハ細ク短シ。此種花色一定セズシテ實ニ株ニヨリ各樣ノ花ヲ開ク、故ニ從來ノき(黄)**えびね**ノ稱ハ不適當ナリ、由テ今之レヲ大えびね（間えびねト名ケシコトアリシ）トシ其各品ヲ總稱セリ。

第 2054 圖

らん科



なつえびね

Calanthe reflexa *Maxim.*

中部以南ノ山中林下ニ生ズル多年生草本。高サ40cm 内外。僞鱗莖ハ卵球形ニシテ二三箇連ナル。葉ハ四五葉束生シテ立チ、越年生ナリ。長楕圓形ニシテ鋭尖頭、葉底ハ漸次狹リテ柄ト成リ、淡綠色ニシテ縱ニ襞襀アレド光澤ハ無シ。七八月、葉腋ヨリ一二ノ花莖ヲ抽クコト葉ヨリモ高ク淡紫色花ヲ總狀花序ニ疎着ス、花ニハ細梗アリ、花徑2cm以内。外花蓋片ハ卵狀楕圓形、有尾鋭尖頭ニシテ强ク後方ニ反卷スルノ殊徴アリ。内花蓋片ハ線狀ナレドモ是レ亦後方ニ向ヒ、蕊柱ハ爲ニ露出ス。脣瓣ハ蕊柱ト直角ニ下垂シテ花前ヲ指シ、肉質ニシテ三深裂シ、中裂片ハ大ニシテ邊緣ニ齒アリ且ツ尖レドモ側裂片ハ鈍頭ニシテ小ナリ。距ヲ有セズ。此種えびねノ屬ニテ夏ニ花サク故ニ此和名アリ。

第 2055 圖

らん科



えびね
たかね　そのえびね
なつえびね

第 2056 圖



らん科

きりしまえびね

Calanthe aristulifera *Reichb. f.*

(=C. kirishimensis *Yatabe.*)

九州ノ山地ニ生ズル多年生草本。葉ハ二三根生シ、狹長橢圓形ニシテ葉面ノ長サ20cm內外、先端鋭尖形、葉底ハ鋭形ヲ呈シ稍長キ明瞭ナル柄ト成ル。表面多少滑澤ニシテ他種ノ如キ縱襞ハ不明瞭ナリ。五月頃、葉心ニ花莖ヲ抽クコト 20-30cm許、十花內外ヲ稍疎ニ着ク。花ハ下垂シ白色或ハ淡紫采アリ、徑1cmヲ超エ、花蓋片ハ平開セズ。皆橢圓形ニシテ先端ハ尾狀ニ鋭尖ス。脣瓣ハ基脚蕊柱ト癒合シ、直立シ、三深裂シ、中裂片ハ大キク屢々凹頭ヲ成ス。距ハ後方ニ斜上シテ長ク、15mm 內外ヲ算シ末端ハ尖レリ。和名ハ初メ大隅霧島山中ニ得シヨリ名ク。

第 2057 圖



らん科

こけいらん

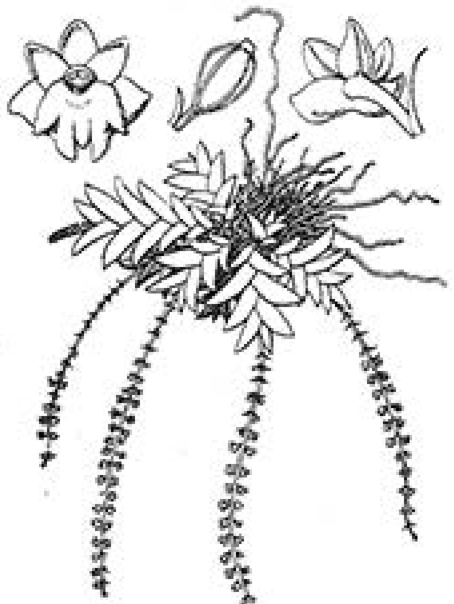
一名　ささえびね

Oreorchis patens *Lindl.*

(=Corallorhiza patens *Lindl.*)

我邦中部以北ノ深山陰地ニ生ズル多年生草本。地下ニハ卵球形ノ僞鱗莖ヲ具ヘ、頂ヨリ一二葉、側方ヨリ一花莖ヲ出ダス。葉ハ倒狹披針形或ハ線狀倒披針形ニシテ褶襞アリ、下部ハ葉柄狀ニ漸尖ス。莖ハ高サ30-40cm、直立シ、下部ニハ鱗片二三ヲ着ケ、頂部ハ總狀花序ヲ成シテ帶褐ノ黃色花十五乃至二十五ヲ綴ル。夏日開花シ、花ハ側向、徑1cm、黃色、花蓋片ハ線狀倒披針形、先端ハ稍鈍頭ヲ呈シ、脣瓣ハ淡色、倒卵形、三裂シ側裂片ハ小形ニシテ立チ、中裂片ハ大ニシテ有爪、卵形圓頭、內面基部ニハ縱ノ隆起畦二個竝列ス。蕊柱ハ花蓋片ヨリ短ク、花粉塊ハ四顆相接シテ細長ノ小柄ヲ具フ。此種ひめけいらんト相似タレドモ其花蓋片鈍頭或ハ鈍尖頭ナラザルヲ以テ區別スベシ。和名ハ小蕙蘭ニシテ蕙ハしらん或ハがんぜきらんノ如キヲ指スト我邦人ハ思ヘリ、笹海老根ハ多少えびねニ似テ其葉狹長ナレバ斯ク云フ。

第 2058 圖



らん科

やうらくらん

一名　もみぢらん・ひあふぎらん

Oberonia japonica *Makino.*

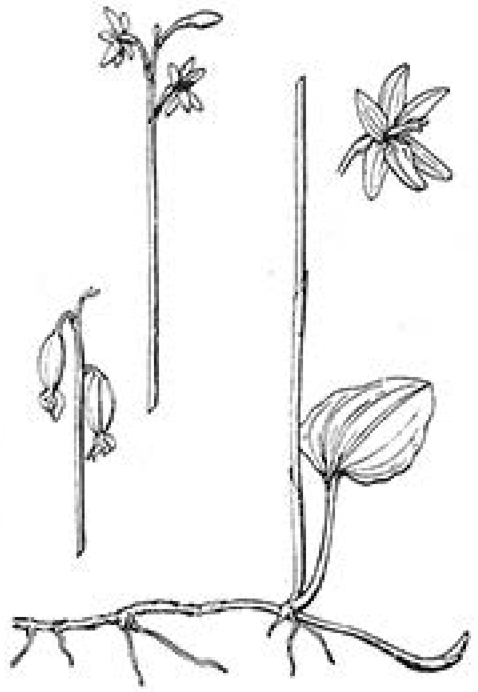
(=Malaxis japonica *Maxim.*)

暖地ノ樹幹、岩上等ニ附生シテ傾垂スル小形ノ多年生氣生ノ常綠草本ニシテ生長程度ノ異ナル者大小相依テ群ヲ成セリ。莖ハ長サ2-5cm許、跨狀ヲ成シテ兩列セル多數ノ葉ヲ有セリ。葉ハ長橢圓形或ハ披針形、且稍鎌狀ヲ帶ビテ尖リ淡綠色ニシテ多肉、肥厚、平滑無毛、底部ハ狹鞘ヲ成シテ莖ヲ抱ケリ。五月、莖頂ニ細長ナル花穗ヲ垂レ、全體柑黃色ヲ呈シ、花梗ニハ尖鋸狀ノ小形苞ヲ輪生ス。花ハ極メテ小形ニシテ徑1mm許、多數長キ花軸ニ輪生シテ短小梗ヲ有シ小梗本ニハ尖鋸形ノ苞アリ。花蓋ハ平開シテ鈍頭ヲ呈シ、外花蓋片ノ上者一片ハ卵形、側者二片ハ廣卵形ニシテ底部相連合ス。內花蓋片ハ卵形。脣瓣ハ廣闊ニシテ三裂シ、側裂片ハ小形、中裂片ハ闊クシテ更ニ三裂シ其中片ハ短シ。蕊柱ハ短ク、葯蓋ハ半圓形、花粉塊ハ四顆二對。普通品ハforma aurantiaca *Makino*ナレドモ淡綠花ヲ開ク者ヲあをばなやうらくらん(forma viridescens *Makino*)ト云フ。和名ハ瓔珞蘭ニシテ其花穗ノ下垂セル狀ヲ瓔珞ニ擬セシ者ナリ、紅葉蘭ハ其葉掌狀ニ披キテもみぢ葉ノ態アレバ云ヒ、檜扇蘭ハ扇狀ニ排列セル葉ニ基キテ斯ク云ヘリ。

きりしまえびね
こけいらん　ささえびね
ようらくらん　もみじらん　ひおうぎらん

→ さくいん

第 2059 圖



らん科

こいちえふらん

Ephippianthus Schmidtii *Reichb. f.*

中部以北ノ高山林下、落葉多キ陰地ニ生ズル多年生小草本。細クシテ綿毛アル地下莖ヲ曳キ一花莖幷ニ一葉ヲ出ダス。葉ハ柄アリ、卵圓形ヲ成シ、長サ 1-2cm、全邊ニシテ先端多クハ圓ク、葉底多少ノ心臟形ヲ成ス。八月頃葉柄本ヨリ一細莖ヲ抽キ頂ニ少數ノ小花ヲ疎ニ綴ル。花ハ二乃至六、徑7-8mmニシテ淡黃白色ヲ呈シ、花蓋片ハ長橢圓形、鈍頭、鈍底、何レモ平開、上部ノミ內屈ス。脣瓣ハ橢圓形ニシテ無距、花蓋片ト同長、基脚ハ急ニ狹リテ短爪ト成ル、爪部ニ近ク二結節アリ。蕊柱ハ脣瓣ヨリ短ク、先端ニ明瞭ナル點狀ノ花粉塊ヲ有ス。和名ハ小一葉蘭ノ意ナリ。

第 2060 圖



らん科

ほていらん

一名　つりふねらん

Calypso bullosa *Reichb. fil.*
var. japonica *Makino.*

中部ノ高山深林ニ生ズル多年生草本。根莖ハ多肉ノ橢圓體ヲ成シ、其頂ヨリ一葉一莖ヲ發ス。葉ハ柄アリ、卵狀橢圓形ヲ成シ長サ4-5cm、鋭頭、淺心臟底、五脈縱ニ隆起シ、更ニ邊緣並ニ葉面皺ヲ成ス。表面ハ綠色、光澤アレド、裏面ハ紫色ニシテ美ナリ。五六月ノ候、單一ナル細莖ヲ立ルコト10cm內外、淡紅紫色ニシテ二箇ノ膜質長鞘ヲ有シ莖末ニ狹長ナル一片ノ苞アリ、頂ニ香氣アル大ナル紅紫色ノ一美花ヲ開ク。花蓋片ハ長披針形ニシテ尾狀ニ尖リ、反曲上向ス。脣瓣ハ大ニシテ下垂シ、囊狀ヲ呈シ、內面淡褐斑アリ、囊尖ハ前方ニ向ヒ舷部ヨリモ長ク且ツ先端二岐ス。蕊柱ハ直立シ、左右ニ廣翼アリテ紅紫色ヲ呈ス。和名ハ脣瓣ノ形狀布袋ノ腹ヲ聯想セシヨリ來タル。又釣舟蘭モ脣瓣ノ狀ニ基ク。

第 2061 圖



らん科

こくらん

Liparis nervosa *Lindl.*

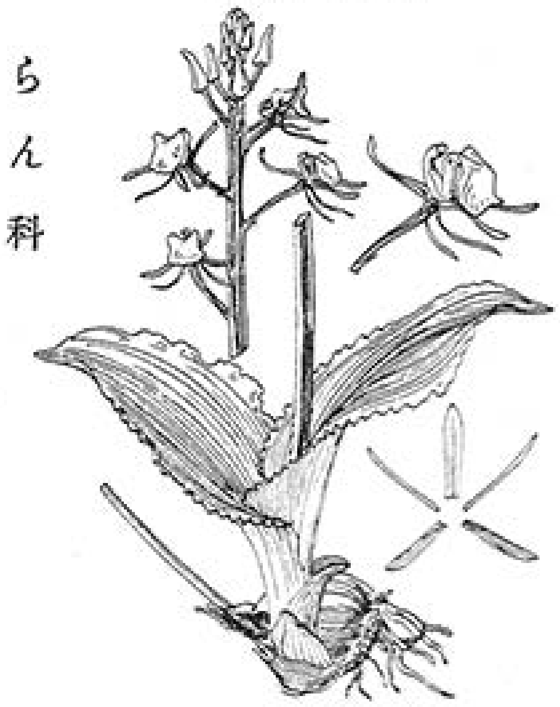
(=Ophrys nervosa *Thunb.*;
Epidendrum nervosum *Thunb.*;
L. cornicaulis *Makino.*)

諸國ノ林下陰地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ極メテ短クシテ橫臥ス。莖(僞鱗莖)ハ新舊ノ數個相並立シ、肥厚、多肉、二三節アリテ綠色ノ圓柱形ヲ成シ大ナル膜質ノ鱗片ヲ有シ、3-10cm長アリ、舊キ者ハ葉脫シテ兀立ス。葉ハ二三、卵形或ハ卵狀橢圓形ニシテ鋭頭、薄質ニシテ縱襞ヲ成シ三乃至七條ノ主脈ヲ有シ、短葉柄アリテ基部ハ鞘狀ヲ成シ莖ヲ抱擁ス。六七月ノ候、新莖ノ頂ナル葉間ニ綠葶ヲ抽クコト10-15cm、上部ニ總狀花穗ヲ成シテ黑紫色ノ五六花ヲ着ク。花ハ徑 12mm許、花蓋片ハ平開或ハ反向ス。外花蓋ハ鈍頭、上一片ハ長橢圓狀披針形、邊緣反卷シ、側二片ハ上片ヨリ短ク長橢圓形。內花蓋片ハ外花蓋片ヨリ長ク箆狀線形、邊緣反卷ス。脣瓣ハ反曲シ、倒卵形、凹頭、稍肥厚、基部ニ鋸狀ノ二突起アリ。蕊柱ハ直立、微ニ前方ニ弓曲、葯蓋ハ半球形、花粉塊ハ四顆二對ナリ。子房ハ下位、綠狀。蒴ハ倒卵狀圓柱形、下部ハ狹窄ス。和名ハ黑蘭ニシテ其花色ニ基キ名ケシナリ。

こいちようらん
ほていらん　つりふねらん
こくらん

第2062圖

らん科

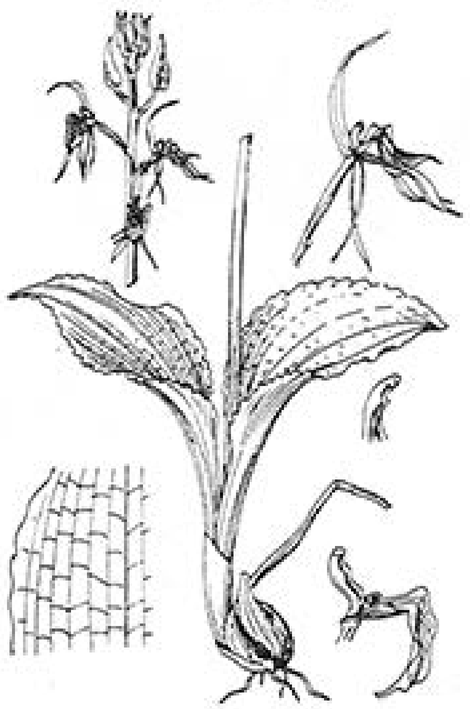


くもきりさう
一名　くもちりさう
Liparis Kumokiri *Maek.*

諸國ノ林中陰地ニ生ズル多年生草本。高サ 20-30cm、假鱗莖ハ卵球形ヲ成シ綠色ニシテ多ク地上ニ露出シ多クハ殘存セル枯葉柄ニ包マル。葉ハ二片前年莖ノ側方ニ出デ兩方ヲ指シテ斜開シ、橢圓形或ハ卵狀橢圓形ニシテ鈍頭、質稍厚ク鮮綠色ヲ呈シ、邊緣多クハ皺縮シ、底部ハ有翼ノ柄ト成リテ相抱ケリ。六月ノ候、葉間ニ翼稜アル綠莖ヲ抽キ上部ニ總狀花穗ヲ成シテ少數乃至稍多數ノ淡綠色花（あをぐも forma viridescens *Makino*）或ハ淡暗紫色花（くろぐも forma atropurpurascens *Makino*）ヲ着ケ、花徑1cm許、花下ノ苞ハ微細。外花蓋片ハ開出シ線狀披針形、鈍頭。內花蓋片ハ更ニ細狹ニシテ背後ニ垂ル。唇瓣ハ有爪、倒卵圓形、微凸頭、中部ヨリ强ク外反シ之レヲ前方ヨリ望メバ倒三角形ノ唇瓣ノ四周ニ五花蓋片ノ先端ヲ見ルベシ。蕊柱ハ前屈シ、腹面上部ニ柱頭アリ。子房ハ下位、狹長。和名ハ雲切草幷ニ雲散草ノ意乎或ハ山上ニ在ルヨリ謂フ乎、而シテ予未ダ之レガ解ヲ得ズ。

第2063圖

らん科



じがばちさう
Liparis Krameri *Franch. et Sav.*

諸國ノ山中陰地或ハ朽木上ニ苔ト共ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 10-15cm。假鱗莖ハ殆ド地上ニ出デ卵圓形ニシテ綠色ヲ呈シ舊鱗片ニ擁セラル。前年ノ假鱗莖ノ側方ニ二葉相對シテ出デ下ハ鱗片ニ包擁セラレ、廣橢圓形ニシテ下部ハ狹窄シテ葉柄ト成ル、葉面ハ稍膜質、邊緣ハ皺縮シ脈絡ハ鮮明ナリ。六七月ノ候、葉間ニ有翼稜アル綠莖ヲ抽テ上部ニ總狀花序ヲ成シ花數十乃至二十、花ハ普通品ハ暗紫條(forma atronervata *Makino*)ニシテ又淡綠色品（あをじがばちさう forma viridis *Makino*）アリ。花蓋片ハ甚ダ瘦狹、線形ニシテ尖リ、外花蓋上部ノ一片ヲ除キテ他ノ四片ハ唇瓣ノ背後ニ隱レ遙ニ唇瓣ヨリ長シ。唇瓣ハ下部ニテ屈折シ、舷部ハ倒卵狀長橢圓形、鋭尖頭ナリ。子房ハ下位ニシテ狹長。和名ハ似我蜂ノ意ニシテ其花形ヲ此蜂ニ擬シ斯ク呼ビシナリ。

第2064圖

らん科



すずむしさう
Liparis Makinoana *Schltr.*

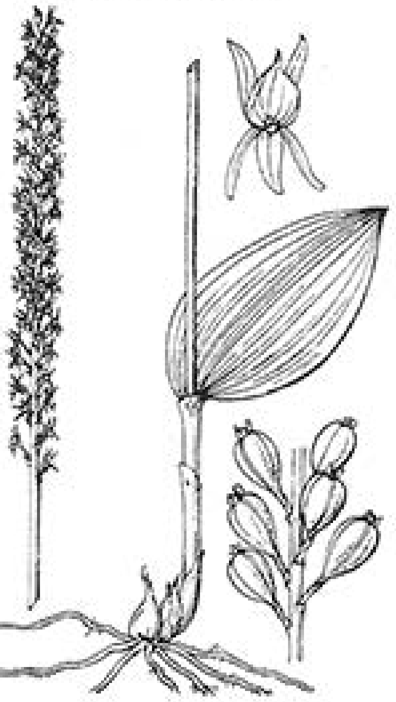
山地ニ生ズル多年生草本ナレドモ往々觀賞ノ爲メ愛植セリ。假鱗莖ハ卵圓形ニシテ綠色ヲ呈シ枯レタル舊鱗片及舊葉鞘ニテ包マル。葉ハ前年ノ假鱗莖ノ側方ニ出デテ二片對生シ、花時ニハ未ダ充分ニ展開セズ、廣橢圓形、鋭尖頭ニシテ鈍底ヲ成シ下ハ葉柄ト成ル。夏日、葉間ニ縱稜アル一綠莖ヲ抽クコト20-30cm、上部ニ總狀花序ヲ成シテ十數花ヲ着ク。花ハ淡暗紫色ニシテ同屬中最モ大ナリ。花蓋ハ唇瓣ヨリ僅ニ長ク、其上片ハ線狀披針形、側片ハ瘦長ニシテ唇瓣ノ背後ニ隱ル。唇瓣ハ闊大、暗紫色ヲ呈シ、中央ニ一溝アリテ光澤ヲ有シ有爪、舷部ハ倒卵圓形ヲ成シ、徑15mm ニ達スルハ其殊徵ナリ。蕊柱ハ基部急ニ膨起シ上部ハ前ニ弓曲セリ。子房ハ下位、瘦長。和名ハ鈴蟲草ニシテ其唇瓣ノ形狀色采すずむしノ翅翼ニ似タレバ斯ク云フ。

くもきりそう
じがばちそう
すずむしそう　すずむしらん

→ さくいん

第2065圖

らん科



ほざきいちえふらん
Microstylis monophyllos *Lindl.*

中部以北ノ高山喬木帶林中ニ生ズル多年生草本。鱗莖ハ短鞘ヲ被フリ、殆ンド地上ニ露出ス。葉ハ根生シテ一片、稀ニ二片、葉柄ハ直立シテ葉底ト共ニ花莖ヲ抱キ、爲ニ莖ノ中邊一葉アルガ如シ。葉ハ廣橢圓形、或ハ圓形ニ近ク鋭頭或ハ鈍頭、全邊平滑ニシテ黃綠色ヲ呈シ軟質ナリ。七八月ノ候 20-30cm ノ花莖ヲ抽キ、其上半ニ無數ノ小淡黃綠花ヲ穗狀ニ綴ル。花ハ微細ニシテ徑2mm內外、花蓋ハ細クシテ尖リ、上下轉倒スルヲ以テ卵形鋭尖頭ノ唇瓣ハ上方ニ向フ。內花蓋二片ト背部ノ外花蓋片トハ下向ス。距ハ無シ。蕊柱ハ短柱狀ナリ。蒴ハ可ナリ大キク長サ6mmニ達ス。和名ハ穗咲一葉蘭ノ意ニシテ穗咲ハ穗ヲ成シテ開ケル花ニ基キシナリ。

第2066圖

らん科

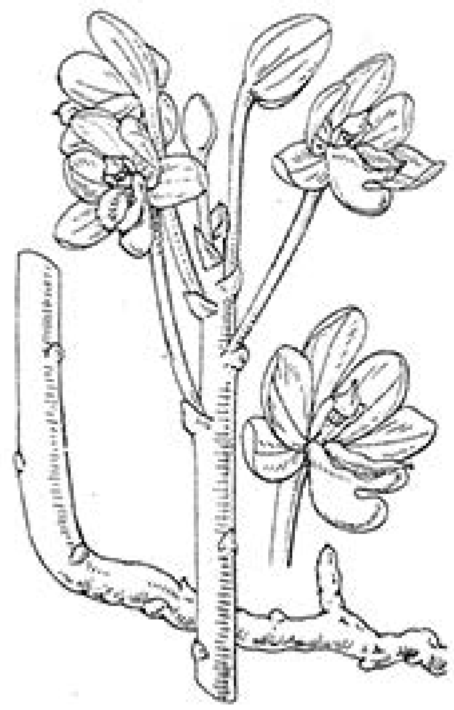


しらん（白及）
Bletilla striata *Reichb. fil.*

中部ノ濕原或ハ崖上等ニ自生スル多年生草本。又往々園養ス。鱗莖ハ大ナル扁壓ノ球形ニシテ白色多肉ナリ。葉ハ莖ノ下部ニ五六葉互生シ柄ハ鞘ト成リ互ニ重ナリ生ズ、長橢圓形ニシテ長サ 20-30cm、兩端尖リ、背部ニ彎曲シ、多數ノ縱襞アリテ膜質强靱ナリ。五六月頃、葉心ヨリ一莖ヲ抽クコト50cm內外、其上部ニ紅紫色ノ美花六七花ヲ總狀ニ疎着ス。花徑3cm內外、花蓋片ハ平開シ、狹橢圓形ニシテ先端何レモ尖ル。唇瓣ハ淡色ニシテ倒卵狀廣橢圓形ナレド三尖裂シ、側裂片ハ蕊柱ヲ卷カントシ、中央裂片ニハ縱畝數條ヲ飾リ邊緣小サク波皺ス。微紅色ノ花ヲ開ク者アリ。鱗莖ヲ白及根ト稱シテ藥用トシ、又糊料トナスベシ。和名ハ紫蘭ノ意ニシテ其花色ニ基ク。

第2067圖

らん科



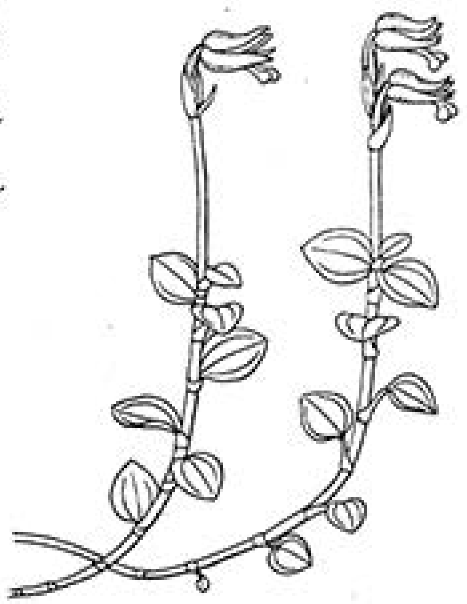
しょうきらん
一名　らんてんま
Yoania japonica *Maxim.*

諸州ノ深山陰地殊ニ能ク山地ニ生ゼルねまがりだけ等ノ間ニ生ズル多年生無葉蘭。根莖ハ地中ヲ匍匐シ、鱗片並ニ短毛アリテ淡黃褐色ヲ呈ス。莖ハ直立シ高サ 10-30cm、淡紅ヲ帶ビシ乳白色、無毛ニシテ鱗片ヲ散着ス。七月、莖頂ニ繖房樣ヲ呈セル總狀花序ニ少數ノ花ヲ疎着シテ開キ、長小梗アリ。花ハ徑3cm、淡紅紫色ヲ呈シ頗ル顯著ニシテ多肉質ヲ成シ微シク香氣アリ。花蓋ハ殆ンド平開シ、各片ハ多肉質ニシテ長橢圓形、鈍頭。唇瓣ハ囊狀、前方ニ短厚ナル淡黃褐色ノ距ヲ有シ、上面ハ扁平ニシテ紫點ヲ散布シ、開口部ニハ長毛ヲ生ズ。蕊柱ハ唇瓣ヨリ短ク、下面ハ凹ミ、頂部ハ鋭尖頭ニシテ帽觜狀ノ葯アリ、其兩側各一ノ角狀突起ヲ具フ。子房ハ下位ニシテ圓柱形ヲ成シ其下ハ亦圓柱形ノ長キ小梗ト成ル。屬名ハ蘭學者宇田川榕庵ニ因ミテ Maximowicz 氏ノ名ケシ所ナリ。和名ハ鍾馗蘭ノ意、惡鬼ヲ退治スト稱スル神ノ鍾馗ヲ何故此蘭ノ名ト爲セシ乎予之レヲ解セズ、蘭天麻ハ美ナル蘭花ノ咲ク天麻ノ意ニシテ天麻ハおにのやがらナリ。

ほざきいちようらん
しらん
しょうきらん

第２０６８圖

らん科



ありごほしらん

Myrmechis japonica *Rolfe.*

中部以北ノ高山深林中ニ生ズル多年生小草。莖ハ細絲様ニシテ地上ヲ匍匐シ、疎ニ節アリテ根ヲ出ダスコト稀ナリ。上部ハ斜上シテ無毛、綠紫色、長サ1cm内外アル卵圓形ノ小サキ葉ヲ互生ス。葉ノ先端ハ鈍形ナルモノ多ク葉底ハ往々淺心臓形ト成リ、短柄ヲ經テ葉鞘ニ連續ス。七八月頃莖頂ニ花莖ヲ抽キテ高サ 10cm 内外ト成リ、白軟毛ヲ疎生ス。花ハ白色、長サ1cm未滿、一二箇莖頂ニ生ジ側向ス。鐘形ニシテ外花蓋片ハ卵形鋭尖頭、内花蓋片ハ長卵形ヲ成シ、脣瓣ハ丁字狀ニシテ花蓋片ヨリ少シク超出ス。蕊柱ハ先端ニ二齒アリ、其左右二柱頭ヲ柱狀ニ凸出ス。和名ハ蟻通し蘭ノ意ニシテ其葉狀宛モあかね科ノありどほしニ似タルヨリ名ク。

第２０６９圖

らん科



みやまうづら

Goodyera Schlechtendaliana *Reichb. fil.*

諸國山中林間ニ生ズル多年生草本。莖ハ紐狀多肉ニシテ綠白色ヲ呈シ地表ニ平臥シ、上部傾上シ、下部各節ヨリ綿毛ヲ密布スル根ヲ發出ス。葉ハ常綠ニシテ莖頭ニ稍輻狀ニ出デ卵狀楕圓形或ハ卵形、長サ2–5cm、鋭頭、鈍底或ハ廣楔底ヲ成シテ鞘狀ノ葉柄ニ連續シ、全邊、平滑、革質ニシテ表面暗綠色ニ白斑ヲ飾ル者多ク光澤ハ無シ。盛夏ノ候葉心ヨリ淡紅色ヲ帶ビ卷縮毛ヲ有スル花莖ヲ直立シ、高サ 20cm 内外、鞘狀葉二三ヲ着ク。花ハ五–十箇、偏側性ノ穗狀花序ニシテ花蓋片ハ白或ハ微紅先端鋭尖形ヲ成シ外花蓋片ニハ外面ニ毛茸アリテ平開セズ。脣瓣ハ下部陷入シテ内ニ毛茸ヲ布ク。葉ニ白斑無キ者ヲあをみやまうづら(f. similis *Makino*)ト云フ。和名ハ深山鶉ノ意ニシテ此草深山ニ生ジ其葉ノ斑點ヲ鶉斑ニ擬シ此ク呼ブ、然シ本品ノ生ズルハ必ズシモ深山ニ限ラズ亦淺山ニ見ルコト稀レナラズ。

第２０７０圖

らん科



しゅすらん

一名　びろうどらん

Goodyera velutina *Maxim.*

中部及南部ノ山地樹林下ニ生ズル常綠多年生草本。莖ハ褐紫色ニシテ長ク地ヲ曳キ各節ヨリ粗ナル鬚根ヲ生ジ、上部ハ斜上シテ四五葉ヲ疎ニ互生ス。葉ハ長卵形或ハ卵狀楕圓形ニシテ鋭頭鈍底、邊ニ小皺曲アリ、表面暗紫綠色ニシテ中央ニ一條ノ淡白線アリ、全面ニ短毛茸ヲ密布シ一見びろうど様ヲ呈ス。八九月頃莖端ニ花莖ヲ抽クコト 10cm 許、白毛茸ヲ布キ、偏側ノ總狀ヲ成シテ淡茶色ノ花ヲ開ク。花下ノ苞ハ鍼狀ニシテ尖リ子房ヨリ長シ。花ハ廣鐘形ヲ呈シ、長サ 6–7mm。花蓋片ハ鈍頭、外花蓋片ハ毛茸ヲ被リ、脣瓣ハ下部膨出シ、蕊柱先端ノ小嘴體ハ長ク突出ス。子房ハ外花蓋ト共ニ卷縮毛アリテ蒴果ト成リテモ亦短毛ヲ密布ス。和名ノ繻子蘭並ニ天鵞絨蘭ハ其葉色ニ基キシ名ナリ。

アリドオシラン
みやまうずら
しゅすらん　びろーどらん

あけぼのしゅすらん

Goodyera Maximowicziana *Makino.*

第２０７１圖

らん科



諸國ノ山地林下ニ生ズル常綠多年生ノ草本。莖ノ下部ハ細クシテ長ク地上ニ曳キ、毎節一根ヲ出ダシ上部ハ傾上シテ四五葉ヲ互生ス。花莖ヲ除キテ全株無毛ナリ。葉ハ卵狀楕圓形ニシテ稍多肉、鋭頭ニシテ廣楔底或ハ稍鈍底ヲ呈シ、邊緣少シク皺アリ、表面綠色、白道無ク、しゅすらんノ如キ色澤ヲ缺ク。秋ニ入リテ開花ス。花莖ハ短ク葉ト相距ラズ、花ハ少數ナレドモ密ナリ。花下ノ苞ハ披針形ニシテ花ヨリ僅ニ短シ。花ハ長サ1cm、淡紫色ヲ帶ビ偏側性ニ排ビ、外面ニ毛茸無ク、外花蓋片ハ卵狀三角形ニシテ鋭頭ナレドモ鈍端ナリ。脣瓣ハ基部膨出ス。朔果ハ長卵形ニシテ無柄無毛ナリ。和名ハ其花色ニ基ヅク。

つりしゅすらん

Goodyera pendula *Maxim.*

第２０７２圖

らん科



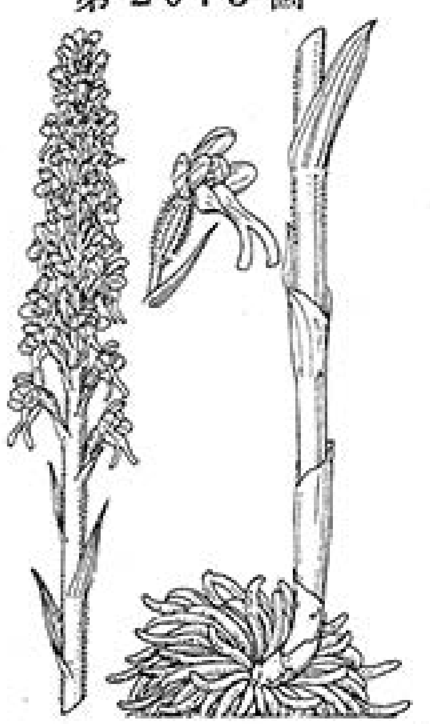
諸國ノ深山林中ノ古木ノ幹上或ハ岩上ニ着生垂下スル常綠ノ多年生草本。莖ハ懸垂シ、下半ニ多數ノ葉ヲ互生ス。葉ハ狹長楕圓形或ハ披針形ニシテ長サ 3–4cm、兩端鋭尖形ヲ成シ、先端ハ尾狀ニ捲キ、底部ハ明瞭ノ柄ト成ル、邊緣ハ皺曲シ、三–五條ノ縱脈アリ。八月頃、莖頂、鉤狀ニ曲リテ上向シ、偏側性ノ穗狀ヲ成シテ多數ノ小花ヲ密生シテ開ク。花軸ニハ縮毛アリ。花ハ帶褐白色、花冠ハ長サ3–4mmニシテ平開セズ、花蓋片ハ長卵形、鋭尖頭鈍端ヲ成シ、脣瓣ハ楕圓形ニシテ基部陷入シ、内部平滑ナリ。和名ハ鉤繻子蘭ニシテ其鉤曲セル草狀ニ基ク。

さかねらん

Neottia Nidus-avis *Rich.*
var. manshurica *Komar.*
(=N. papilligera *Schlecht.*)

第２０７３圖

らん科

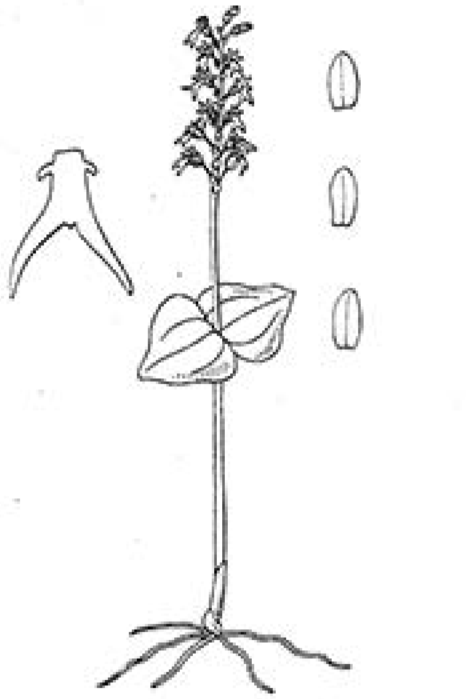


我邦中部以北ノ深山林中ニ生ズル無葉ノ菌根植物ニシテ高サ20–30cm 許。地下ニハ多數束狀ニ發出スル肥厚根アリテ上方ニ彎曲ス。莖ハ淡汚黄色ニシテ圓柱形ヲ成シ、短毛ヲ密布シ、鱗片葉互生シ下部ノ者ハ鞘ヲ成ス。六月、莖梢ニ總狀花序ヲ成シテ密ニ多數ノ淡黄白花ヲ着ク。花ハ徑 1cm 内外、極メテ短キ小梗ヲ具ヘ、梗下ニ苞アリ。花蓋片ハ卵形ヲ呈シ直立スレドモ内曲セリ。脣瓣ハ肥厚シテ基部多少嚢狀ヲ成シ、長クシテ稍下垂シ上半二裂シ、裂片ハ相離レ、舷部ニハ陷入アリ。蕊柱ハ細長、葯ハ二胞、花粉塊ハ二顆アリテ粉質。子房ハ下位ニシテ莖ト同ジク短毛ヲ生ゼリ。和名ハ倒根蘭ノ意ニシテ其根倒向セルヨリ云フ。

あけぼのしゅすらん
つりしゅすらん
さかねらん

第 2074 圖

らん科



ふたばらん

一名　ふたばさう・こふたばらん

Listera cordata *R. Br.*

(＝Ophrys cordata *L.*)

深山樹陰ノ地ニ生ズル多年生小草本ナリ。高サ凡7-9cmアリテ直立ス。根ハ鬚狀ヲ成ス。莖ハ單一ニシテ稜アリ、褐綠色ニシテ質柔脆ナリ。葉ハ二片アリテ莖頂ニ對生シ、三角狀卵形ニシテ鋭頭ヲ有シ、底部ハ稍心臟形ヲ成シテ無柄ナリ。七八月ノ候、葉心ヨリ出ヅル花莖ノ上部ニ總狀花穗ヲ成シ少數或ハ可ナリ多數ニ褐綠色ヲ呈スル細小花ヲ着ケ、短小梗ヲ有シ距無ク、小梗本ニ細微ナル苞アリ。花蓋片ハ開出シ、長楕圓形ニシテ鈍頭ヲ有ス。脣瓣ハ兩岐シ、基部ノ兩側ニ各一ノ小裂片アリ。葯ハ蕊柱頂ノ後部ニ蝶番式ニ附着シ、二顆ノ花粉塊アリテ粉質ナリ。和名二葉蘭并ニ二葉草ハ其葉二枚アレバ云ヒ、小二葉蘭ハ同屬中ノ他種ニ比スレバ小形ナレバ小ト謂フ。

第 2075 圖

らん科



もぢずり（盤龍參）

一名　ねぢばな

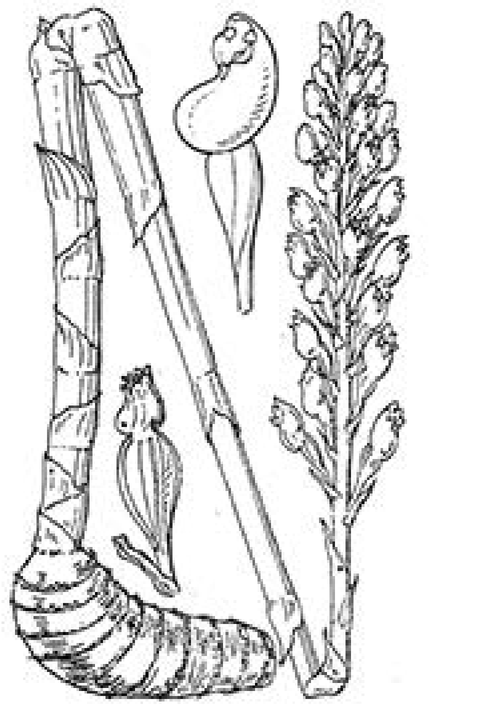
Spiranthes sinensis *Ames.*

(＝Spiranthes spiralis *Makino* non *C. Koch.*)

諸國ノ原野ノ芝地或ハ田畔ノ草中ニ多キ多年生草本。地下ニハ白色多肉ノ紡錘根三四アリテ集ル。葉ハ根生、斜開シ、廣線形ヲ呈シ、淡綠色ニシテ尖リ全邊、中脈ハ凹ミ葉底ハ短鞘ヲ成ス。夏日葉間ニ一莖ヲ立ツルコト10-30cm、淡綠色ニシテ圓ク、上部ニ捩レタル穗狀花序ヲ成シテ多數ノ桃紅色小花ヲ綴リ、其狀頗ル可憐ナリ。花軸ニハ子房ト共ニ立毛生ズ。花ハ側向、鐘形ニシテ平開セズ。花蓋片ハ卵狀披針形ヲ成シ、脣瓣ハ淡色ニシテ倒卵形、上部ハ廣クシテ緣ニ微齒ヲ刻ミ且ツ反卷ス。子房ハ楕圓形ニシテ上部側向シ綠色有毛ナリ。蒴果ハ楕圓形ニシテ細毛アリ。和名ノ捩摺ハ捩れ摺りノ意ニシテしのぶもぢずりノ語ニ由リ其花ノもぢれ卷ケル狀ニ基キテ名ケシ名ナリ。

第 2076 圖

らん科



おにのやがら（赤箭・天麻）

一名　かみのやがら（古名）・ぬすびとのあし

Gastrodia elata *Blume.*

山野ノ林中ニ生ズル多年生ノ無葉蘭。地下ニ長楕圓形ノ塊莖アリテ横ハリ、長サ10-18cm内外アリ、肥厚シテ宛モじゃがたらいもノ觀アリ、表面ニ輪狀ヲ成セル不明ノ鱗片ヲ排列ス。莖ハ眞直ニ聳立シテ高サ1m内外、中實セル圓柱形ニシテ平滑無毛、上部ノ總狀花序ヲ成セル花部ト共ニ黃赤色ヲ呈シ、暗色ヲ帶ブル鱗片葉ヲ散着シ、下部ノ鱗片葉ハ短鞘ト成レリ。六七月ノ候ニ開花シ短小梗ヲ有セル花ハ稍密ニ花穗ニ集合シ、花下ノ苞ハ高サ子房ヲ超エズ。外花蓋三片ハ合着シテ腹面膨出セル歪壺狀ヲ呈シ、口部ハ三裂シ、裂罅ノ内部ニ小ナル內花蓋二片ヲ着ケ、爲メニ上部ニ五齒アルガ如ク見ユ。脣瓣ハ卵狀長楕圓形ヲ成シ其爪部ヲ以テ壺狀部ノ内面腹側ニ着生シ花蓋筒ノ口緣ヨリ僅ニ窺ミ得テ舌狀ヲ呈ス。蕊柱ハ稍長ク兩翼アリテ其下方前面ニ柱頭アリ。花粉塊ニハ柄無シ。子房ハ下位ニシテ倒卵形ヲ成ス。蒴ハ倒卵形ニシテ頂ニ遺存セル花蓋ヲ冠セリ。莖ノ青色ヲ帶ブルモノヲあをてんま (forma viridis *Makino*) ト云ヒ、母品ノ如ク多カラズ。和名鬼の矢幹又ハ神の矢幹ハ其天然場裏ニ生ズル眞直ナル莖ヲ鬼又ハ神ノ使用スル矢ニ擬シテ斯ク云ヒ、又盜人の足ハ此種一定セシ處ニ生ゼザルヲ以テ其足ノ形狀ヲ成セル根莖ヲ盜賊ノ足ニ擬シテ呼ビシナリ。

こふたばらん
ねじばな　もじずり
おにのやがら　ぬすびとのあし

かきらん

一名　すずらん（同名アリ）

Epipactis Thunbergii *A. Gray.*

山野溪側多濕ノ地ニ生ズル多年生草本。地下ニ根莖アリテ横ハリ多數ノ鬚狀根ヲ發出ス。莖高30-50cm、下部ハ紫染スレドモ其他ハ綠色無毛圓柱形ニシテ強靱、中邊ニ七八葉ヲ規則正シク二列ニ互生ス。葉ハ卵狀披針形ニシテ長サ5-10cm、平開シ、先端漸尖、葉底ハ鈍形ニシテ鞘ト成リ莖ヲ抱ク。質厚ク深綠色ヲ呈シ脈條顯著ニ顯ハル。中部ノ者最大ニシテ下部ノ者ハ鞘狀葉ト成リ、上部ノ者ハ縮小シテ苞ト成ル。七月頃莖端ニ總狀花穗ヲ成シテ十花内外ヲ開ク。苞ハ葉狀ニシテ披針形無柄、花後ニモ猶殘存シ平開ス。花ハ稍尖頭、梗ヲ有シテ側向シ、花冠ハ廣鐘形ヲ成シ、外花蓋片ハ厚膜質ニシテ鮮明ナル橙褐色。內花蓋片ト脣瓣トハ白質ナリ。脣瓣ハ內面紅紫點ヲ飾リ、上下二脣ノ間ニ於テ稍關節シ、上脣ノ內部ニハ縱畝三アリ、又下脣ハ內面陷入ス。和名柿蘭ハかき色蘭ノ意ニシテ其外花蓋片ノ橙褐色ヲ呈セルニ基ヅク、又鈴蘭ハ其花纏ノ形容ニ由ル。

第 2077 圖

らん科



あをすずらん

一名　えぞすずらん

Epipactis latifolia *All.* var. papillosa *Maxim.*

中部以北ノ亞高山帶喬木林下ニ生ズル多年生草本。高サ30-50cmヲ算シ全株細毛ヲ布ク。葉ハ多數互生シ、廣楕圓形或ハ卵狀廣楕圓形ニシテ先端ハ鋭尖、葉底ハ莖ヲ抱ク、縱襞アリ、且ツ細毛ノ爲メニ糙澁ノ感アリ。夏日莖頂ニ總狀花序ヲ抽キテ綠質花ヲ開ク。苞ハ花ト同長又ハ稍短シ。花蓋片ハ綠色ヲ呈シ內曲シ、楕圓形ニシテ先端ハ尖ル。脣瓣ハ稍白ク、前後ノ二部ニ分タル、前部ハ三角形ニシテ扁平直立シ、後部ハ圓キ嚢狀ヲ成シ外側ハ光澤アリ、共ニ紫細點ヲ飾ル。和名ハ前條ノすずらんニ似テ綠花ヲ開クニ由ル。一種、海岸ニ生ジテ本種ニ酷似スル者アリ、相模・上總等ノ海岸地ニ產シ、はまかきらん (E. Sayekiana *Makino*) ノ名アリ。

第 2078 圖

らん科



きんらん

Cephalanthera falcata *Lindl.*

山林中ニ生ズル多年生草本。高サ50cmニ達ス。葉ハ十箇内外、鮮綠色ヲ呈シ、長楕圓形ニシテ葉底莖ヲ抱キ、先端ハ尖ル。縱ニ粗皺アリ。春日ぎんらんト期ヲ同ジクシテ莖頭ニ黃花ヲ開クコト十箇内外、花下ニハ短キ苞ヲ伴フ。花ハ直立シテ全開セズ、長サ1.5cm、概形廣楕圓形ヲ呈ス。花蓋片ハ卵狀披針形ヲ成シ鈍頭、狹脚ナリ。脣瓣ハ有距、三裂シ側裂片ハ小サクシテ左右ヨリ蕊柱ヲ抱キ、中裂片ハ大ニシテ低平ナル廣卵形ヲ成シ內ニ赤橙色ノ縱畝數條ヲ飾ル。蕊柱ノ先端ニハ圓大ノ葯アリ。和名ハ花色ニ基キテ金蘭ト云フ。

第 2079 圖

らん科



かきらん　すずらん
あおすずらん
きんらん

→ さくいん

第 2080 圖

らん科



ぎんらん

Cephalanthera erecta *Lindl.*

山野樹陰ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ地下ニ軟骨質ノ細根束生ス。高サ凡 15-20cm、莖ハ直立シ瘦細ナリ。葉ハ二三、莖ノ上部ニ着キ、橢圓形或ハ卵狀橢圓形ニシテ鋭頭、葉底ハ輕ク莖ヲ抱キ、質薄シ。四五月頃、莖頭ニ三四ノ白色小花ヲ開ク。短小苞アリテ最下ノ者モ花ヨリ短シ。花ハ長サ1cm、直立シ平開セズ。外花蓋片ハ三、橢圓狀披針形。內花蓋片ハ二、外花蓋片ヨリ短シ。唇瓣ニ距アリテ內花蓋兩片間ニ斗出ス。蒴果ハ狹長橢圓形ニシテ柄無シ。白花ヲ開クヲ以テ銀蘭ト云ヒ以テ金蘭ニ對スルナリ。

第 2081 圖

らん科



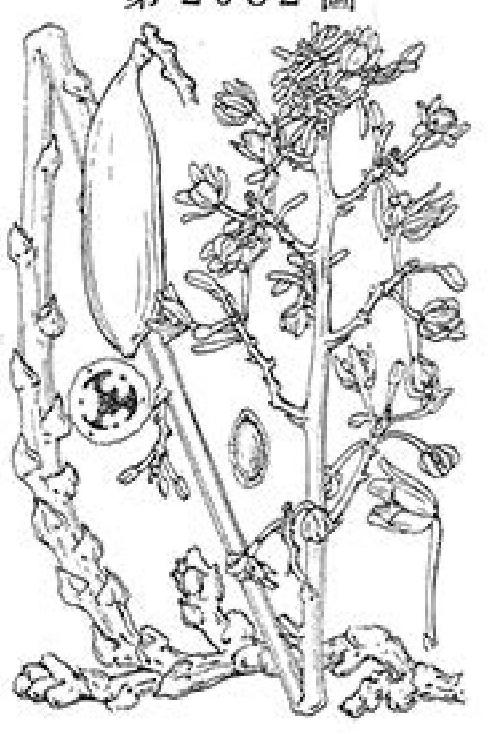
ささばぎんらん

Cephalanthera longibracteata *Blume.*

諸國ノ山野ニ生ズル多年生草本ニシテ直立シ、高サ30-40cm 許アリ、一般ニぎんらんニ比スレバ壯大ナリ。莖ハ細長眞直ニシテ綠色、通ジテ葉ヲ着ク。葉ハ互生、廣披針形、鋭尖頭、底部ハ莖ヲ抱擁シ、縱脈十條許顯著ナリ。春日、莖頂ニ短總狀花序ヲ成シテ數花ヲ開キ、最下ノ苞ハ長大ニシテ葉狀ヲ呈シ狹長ニシテ漸次ニ鋭尖頭ヲ成シ其ノ長サ花穗ノ全長ヲ凌グノ殊徵アリ。花ハ天ニ朝ヒ、白色ニシテ正開セズ、ぎんらんニ比シテ稍大ナリ。外花蓋片ハ廣披針形、內花蓋片ハ稍小形、脣瓣ハ外花蓋片間ニ隱レ廣闊ニシテ鈍頭ヲ有シ短距ヲ僅ニ外花蓋兩片ノ間ニ露スノミ。蕊柱ハ立チテ其先端ニハ直立セル葯ヲ有シ、二顆ノ花粉塊アリ。和名 笹葉銀蘭ハ其葉笹ノ葉ノ如キ銀蘭ノ意ナリ、銀蘭ハ花白ケレバ云フ。

第 2082 圖

らん科



つちあけび

一名 やまのかみのしゃくぢゃう・きつねのしゃくぢゃう・やましゃくぢゃう・やまたうがらし

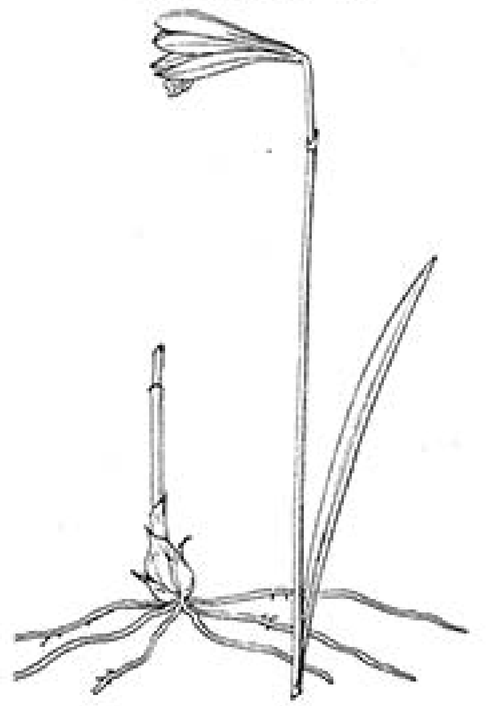
Galeola septentrionalis *Reichb. f.*

深山陰地ニ生ズル多年生ノ無葉蘭ニシテ黃褐色ヲ呈シ、高サ30-50cm、時ニ1mニ達ス。根莖ハ粗大ニシテ鱗片ヲ互生シ、長ク地中ヲ橫走ス。莖ハ硬直ニシテ立チ、上部ニ分枝シ、鱗片ヲ散生ス。六月、枝上ニ總狀花序ヲ成シテ多數ノ花ヲ着ケ全體大ナル圓錐狀花穗ヲ呈ス。花ハ半開狀ニ開キ徑2cm 許アリテ黃褐色ヲ呈シ、先端ニ淡紅采ヲ帶ビ短梗アリテ長キ下位子房ニ連ナリ宛モ長梗ヲ有スルガ如ク見ユ。花蓋片ハ長橢圓形或ハ狹披針形ニシテ上片卽チ後片ハ卵狀ヲ帶ブ。脣瓣ハ圓形ニシテ邊緣細裂シ黃色ナリ。蕊柱ハ長クシテ立チ稍前曲シ、葯ハ二胞。花後肉質赤色果實ヲ結ビ短柄ヲ有シテ枝端ヨリ懸垂シ、長サ 10cm內外 徑15-26mm 許アリテ長橢圓狀圓柱形ヲ成シ頗ル異采アリ、基部ハ短ク狹窄シ表面ハ粗ニシテ平滑ナラズ。種子ハ無數碎小、果實ノ側壁胎座ニ着キ、長橢圓形ニシテ平扁、周邊ニ翼アリ。和名土あけびハ土ニ生ジテあけびノ如キ實ヲ結ベバ云ヒ、山の神の錫杖ハ其果實ノ莖上ヨリ下垂セル狀錫杖ノ如ク而シテ此者山地ニ生ズレバ斯ク稱ヘ、狐の錫杖モ亦野ニ居ル狐ノ錫杖ノ意ナリ、山錫杖ハ其狀錫杖ニ似テ山ニ生ズルヨリ斯ク呼ビ、山蕃椒ハ山ニ生ジ其果實ノ形色たうがらしニ似タレバ云ヘリ。

ぎんらん
ささばぎんらん
つちあけび　やまのかみのしゃくじゃう

第 2083 圖

らん科



さはらん

一名　あさひらん

Arethusa japonica *A. Gray.*

中部以北ノ山中濕地ニ生ズル多年生草本。僞鱗莖ハ一箇、豌豆大ノ綠色球ヲ成シ、頂ヨリ一花莖ト一葉トヲ發出ス。葉ハ長披針形或ハ狹長橢圓形ニシテ先端ハ尖リ、葉底ハ細ク且ツ花莖ヲ捲ク、質强靱ナリ。夏日、花莖ヲ葉ヨリモ高ク抽出シ 15-20cm ニ達シ、中途ニ微細ノ鱗狀葉一ヲ有ス。花ハ紅紫色、長サ 2cm、莖頭ニ獨生或ハ稀ニ雙生ス、稍點頭シ全開セズ。花蓋片ハ倒卵狀披針形ニシテ鈍頭ヲ成ス。脣瓣ハ倒卵形ニシテ上半不明三裂シ邊緣不齊ノ齒牙ヲ廻ラセリ。蕊柱ハ半圓柱狀ナリ。和名さはらんハ澤蘭ノ意ニシテ其產處ニ基キシ名、又旭蘭ハ其賞讃セル美花ニ由リシ名ナリ。

第 2084 圖

らん科



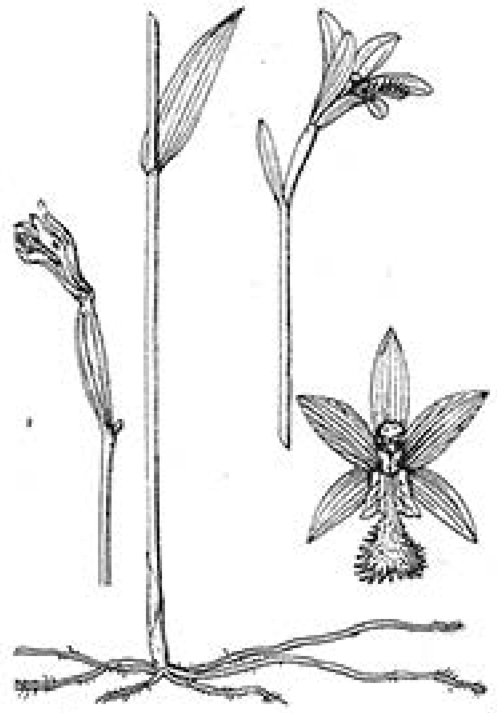
むえふらん

Lecanorchis japonica *Blume.*

暖地ニ生ズル無葉ノ菌根植物ニシテ高サ 30cm 內外。地下ニハ鞘狀ノ鱗片ヲ有スル細長根莖橫ハリ多クハ黑色ヲ呈ス。莖ハ一乃至三條許一株ニ出デ、無毛、白質ニシテ直立シ、瘦細ナレドモ强靱、光澤アリ。初夏ノ候、莖頂ニ總狀花序ヲ成シテ五七花ヲ着ケ、花下ニ瘦長ナル下位子房アリテ苞腋ノ短梗ト連ナリ宛モ長梗ノ如ク見ユ。花ハ長サ2cm 內外、白色ヲ呈シ、微香ヲ放チ、花蓋ノ基部、子房ノ上部ハ短鐘狀ヲ成シテ短カク齒裂シ本屬ノ殊徵ヲ成ス。花蓋片ハ倒披針形、脣瓣モ亦同ジク倒披針形ナレドモ基部ハ瘦長ナル蕊柱ヲ圍ミ、上部ハ稍擴ガリテ絨毛ヲ布ク。蒴果ハ狹長ニシテ熟シテ乾ケバ莖ト共ニ黑色ト成ル。和名 無葉蘭ハ本種葉無ケレバ斯ク名ク。漢名 玉蘭(誤用)

第 2085 圖

らん科



ときさう

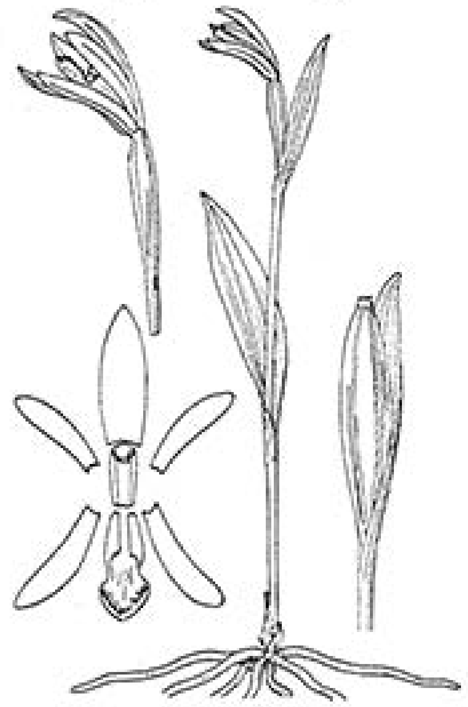
Pogonia japonica *Reichb. fil.*

濕原ニ生ズル多年生草本。鬚根數條水平ニ擴ガル外、顯著ノ根莖ヲ見ズ。莖ハ直立シ高サ 15-20cm、半途ニ一葉アリ。葉ハ無柄ノ長橢圓形ニシテ扁平、黃綠色ヲ呈シ稍直立シ、葉底ハ莖ニ沿下ス。五六月頃頂ニ紅紫色ノ一花ヲ開ク。花下ニハ子房ヨリ長キ葉狀苞アリ。花ハ直立シ徑約2cm、外花蓋片三ハ長橢圓狀倒披針形ヲ呈シ上半外卷、內面淡色ナリ。內花蓋片ハ外花蓋片ト同長、直立シ、倒披針形ニシテ鈍頭、外面中脈ハ濃色ナリ。脣瓣ハ三尖裂シ、側裂片ハ低平ニシテ內屈シ蕊柱ヲ兩側ヨリ抱キ、中裂片ハ僅ニ突出シ、內面ニハ多數ノ白色柱狀ノ附飾ヲ刷毛狀ニ着ケ、又緣ニ擔齒アリ。蕊柱ハ生時花中ニ隱ル。和名 朱鷺草ハとき(朱鷺)鳥ノ羽色ナルとき色卽チ水紅色ヲ呈セル花色ニ基ヅク。

さわらん　あさひらん
むようらん
ときそう

第２０８６圖

らん科



やまときさう

Pogonia minor *Makino.*
(＝P. japonica *Reichb. f.* var. minor *Makino.*)

山地向陽ノ草間ニ生ズル多年生草本。高サ10–20cm、莖ハ直立シ中央下部ニ一葉アリ、又花下ノ一苞ハ葉ト同様ニシテ唯小ナルノミナレバ一見二葉アルガ如ク見ユ、概形ときさうニ酷似スレドモ其生處ヲ異ニシ、又葉ハ楕圓形ニシテ長サ 3–7cm、幅ハ廣ク往々18mmニ達ス。六月ノ候莖頂ニ一花ヲ直立シテ開キ、花蓋ハ平開セズシテ閉ヂ、ときさうヨリ短ク長サ10–16mm 許アリ。外花蓋片ハ狹クシテ線狀披針形ヲ呈シ、先端尖リ、其色彩ハ淡ク白質ニ淡紫朵ヲ帶ブ。唇瓣ハ内花蓋ト殆ド同長ニシテときさうノ如ク花外ニ出ヅルコト稀ナリ。和名ハ山朱鷺草ニシテ山地ニ生ズルときさうノ意ナリ。

第２０８７圖

らん科



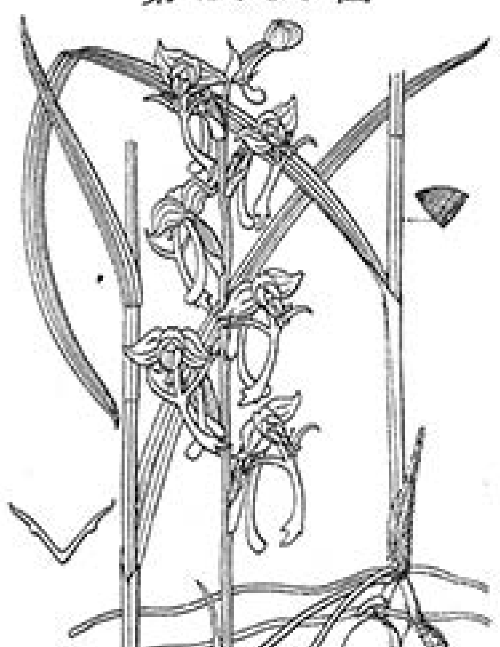
さぎさう

Pecteilis radiata *Rafin.*
(＝Orchis radiata *Thunb.*; Habenaria radiata *Spreng.*)

向陽ノ濕潤原野ニ生ズル多年生草本ニシテ往々觀賞花トシテ栽培ス。地下ニ徑1cm内外ノ楕圓根アリテ上方ニ細キ根莖ヲ立テ、葉ノ着點附近ヨリハ細根並ニ先端ニ小球アル長キ匐枝ヲ發出ス。葉ハ互生シテ稍下部ニ集マリ、廣線形ニシテ開出或ハ斜上シ先端ハ尖リ、葉底ハ柄無クシテ莖ヲ抱キ鞘ヲ成ス。八月、一莖ヲ直立スルコト高サ30–40cm許、梢ニ一乃至四花ヲ着ク。花ハ純白、徑3cmニ近ク、優美純潔愛スベシ。外花蓋三片ハ綠色、卵狀披針形ニシテ尖リ平開ス。白色ノ内花蓋二片ハ相並行シテ上部ニ向ヒ卵形ヲ呈シ緣ニ細鋸齒アリ。唇瓣ハ闊大ニシテ三深裂シ、中裂片ハ舌狀全邊、側裂片ハ扇狀ニ展開シテ多數ノ細尖片ニ剪裂シ、後部ニ著大ナル距ヲ垂ル。葯ハ直立シ基脚ハ著シク外方ニ斗出ス。和名ハ鷺草ニシテ其花容白鷺ニ似タルヲ以テ斯ク云フ。

第２０８８圖

らん科



みづとんぼ

一名　あをさぎさう

Habenaria Oldhami *Kraenzl.*

諸國ノ水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–50cm許アリ。地中ニハ小球根新舊二顆ヲ有シ、細鬚根數條、莖本ヨリ横出ス。莖ハ直立シ綠色ニシテ縱稜アリ、中部以下ニ二三葉ヲ着生ス。葉ハ線形ニシテ葉頭漸次ニ鋭尖、下部ハ長鞘ヲ成セリ。九月、莖梢ニ總狀花序ヲ成シテ十花内外ヲ排列シ直立ス。花ハ微綠白色ニシテ徑 15mm許アリ。花蓋片ハ短闊ニシテ平開且ツ稍反曲シ、唇瓣ハ獨リ長大ニシテ十字形ヲ成シ長サ 2cm内外、側裂片ハ線形全邊ニシテ逆向セリ。距ハ長ク垂レ、先端ハ急ニ膨ラミテ小球狀ヲ呈ス。子房ハ下位ニシテ圓柱形ヲ成シ上部漸次ニ狹シ。本種ハさはとんぼ (H. sagittifera *Reichb. f.*) ニ酷似スレドモ此さはとんぼハ花稍大ニシテ白色ヲ呈シ其唇瓣ノ側片ハ前方ニ彎曲シ其距ハ長ク垂レテ上部漸次ニ放大スルノ異アリ。和名 水蜻蛉ハ此種水濕地ニ生ジ其花ヲとんぼニ擬シテ斯ク云フ。靑鷺草ハさぎさうノ類ニテ花色綠色ナレバ云フ。

やまときそう
さぎそう
みずとんぼ　あおさぎそう

→ さくいん

いはちどり　一名　やちよ

Amitostigma Keiskei *Schlecht.*
(＝Gymnadenia Keiskei *Maxim.*)

邦内中部ノ山中、岩壁上ニ生ズル多年生草本。高サ 8–15cm アリ。地下ニ紡錘根ト二三條ノ細根トヲ有ス。莖ハ細クシテ直立シ、下部ニハ膜質ノ鞘狀葉ヲ具ヘ、中邊ニ一葉ヲ出ダシ、長楕圓形ニシテ長サ3–7cm、兩端尖リ、底部ハ無柄ニシテ輕ク莖ヲ抱キ下ハ鞘ヲ成ス。五六月ノ候梢上ニ淡紫色或ハ稀ニ白色（しろばないはちどり forma albiflora *Makino*）ノ數花ヲ開キ頗ル可憐ナリ、花ハ徑10–15mm、花下ノ苞ハ細小。花蓋片ハ小形ニシテ唇瓣獨リ顯著ナリ。唇瓣ハ三淺裂シ中裂片ハ更ニ二裂シ、基部ニ紅紫色ノ斑點ヲ印シ、裂片ハ何レモ廣線形鈍頭ナリ。距ハ短小ニシテ鉤曲スル者多シ。和名ハ岩千鳥ノ意ニシテ岩ハ岩上ニ生ズルニ由リ、千鳥ハ花形ニ由リ、八千代ハ美稱ナリ。

第２０８９圖

らん科



ひならん

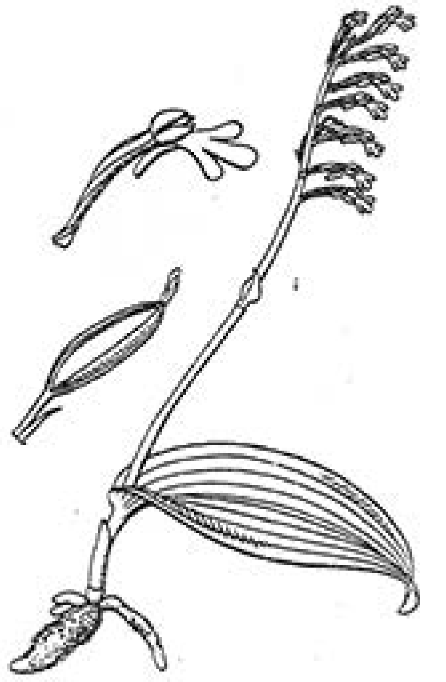
一名　ひめいはらん

Amitostigma gracilis *Schlecht.*
(＝Gymnadenia gracilis *Miq.*)

邦内暖地ノ山中岩面上ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 8–15cm 許アリ。地中ニ一二ノ多肉ノ紡錘根ト少數ノ粗ナル鬚根トヲ有ス。莖ハ細長ニシテ多少一方ニ傾クヲ常トス。葉ハ根際ヨリ少シク上方ニ通常一片ヲ着ケ、長楕圓形ニシテ長サ3–8cm、鋭頭或ハ稍鈍頭、葉底ハ鈍形ニシテ輕ク莖ヲ抱キ下部ハ短鞘ヲ成ス。夏月、莖梢ニ一總狀花序ヲ成シテ十乃至十五許ノ小形淡紫花ヲ着ケ皆一方ニ偏向シ、花徑3–4mmニ過ギズ。花蓋片ハ何レモ短小ニシテ花兜ヲ成シ湊合ス。唇瓣ハ花蓋ヨリ長大ニシテ三深裂シ、中裂片ハ側裂片ヨリ大形ニシテ前方ニ突出シ、基部ニ細短ナル一距ヲ具フ。蒴ハ長楕圓狀圓柱形、5–7mm 長アリ。和名ハ雛蘭ノ意ニシテ其花ノ小形ニシテ且可憐ニ見ユルヨリ此ク云ヒ、姫岩蘭ハいはらん（うてふらんノ一名）ニ似テ小ナレバ云フ。

第２０９０圖

らん科



とんぼさう

Perularia ussuriensis *Schlecht.*
(＝Platanthera ussuriensis *Maxim.*)

山中樹下ノ地ニ生ズル多年生草本。根ハ少數ニシテ横走シ鬚狀ヲ成ス。莖ハ單一ニシテ直立シ高サ15–30cm、中部以上ニハ小形ノ鍼狀葉四五片アリテ互生ス。葉ハ莖ノ下部ニ二片アリテ互生シ通常相接近シテ宛モ對生スルガ如ク、倒披針狀長楕圓形、長サ10cm内外、全邊ニシテ先端ハ尖リ底部ハ次第ニ狹窄シテ遂ニ短鞘ト成リ、深綠色ニシテ軟ク、光澤無シ。夏日、莖頂ニ總狀花穗ヲ成シテ淡綠色ノ小花ヲ綴ルコト二十許、花下ノ鍼狀苞ハ狹細ニシテ尖リ子房ヨリ長シ。花蓋片ハ小形、外花蓋ノ背片ハ卵圓形ニシテ立チ側片ハ線形ニシテ少シク反曲シ共ニ草質ナレドモ、内花蓋片及ビ唇瓣ハ肉質ヲ呈ス。唇瓣ハ舌狀ニシテ下部兩側ニハ各一ノ齒狀尖突起ヲ有ス。距ハ細クシテ垂レ、長サ子房ニ邇カシ。和名ハ蜻蛉草ノ意ニテ其花容ニ基ヅク。

第２０９１圖

らん科



いわちどり　やちよ
ひならん　ひめいわらん
とんぼそう　ことんぼそう

第2092圖



らん科

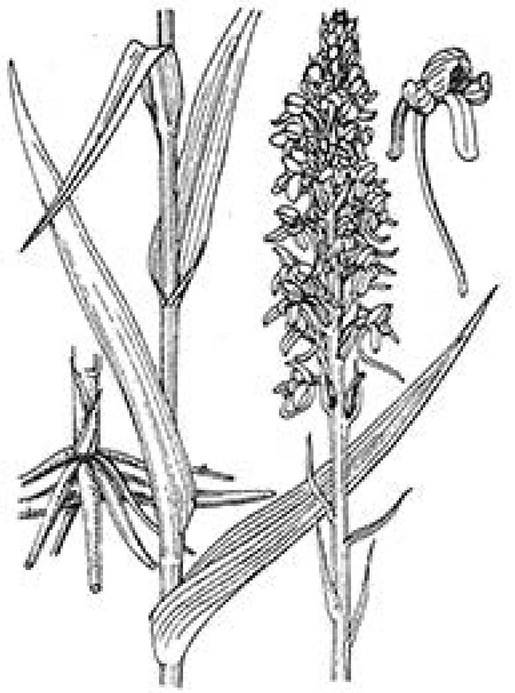
いひぬまむかご

Perularia Iinumae *Ohwi.*

(＝Platanthera Iinumae *Makino.*)

深山林中ニ生ズル多年生草本。根ハ粗ナル線形或ハ線狀紡錘形ヲ成シ五六相集リテ出デ、綿毛ヲ被リ、最大ノ一根ニハ一珠芽ヲ具フ。莖ハ直立シ高サ20-35cmニシテ圓柱形ヲ呈ス。葉ハ大ナル者二三片莖ノ中邊ニ疎ニ互生シ、橢圓形或ハ倒卵狀廣橢圓形ニシテ先端ハ短ク尖リ、底部ハ漸次狹窄シテ鞘ヲ成シ莖ヲ包ム、上方ノ葉ハ苞樣ニ縮小シテ狹シ。七八月、莖頂ニ密穗ヲ成シテ帶黃綠色ノ細花ヲ綴ル。花下ノ苞ハ線狀鍼形ニシテ細ク尖リ、子房ト同長或ハ長シ。花ハ長サ僅ニ2mmニ過ギズ、花蓋片ハ平開セズシテ湊集シ長サ相等シ。脣瓣ハ獨リ突出シ肉質ニシテ尖リ基脚左右ニ小突起アリ、距ハ短ク圓筒狀ニシテ先端圓シ。和名ハ飯沼むかごノ意、此稱ハ飯沼慾齋著ノ草木圖說ニむかごさうトアルヲ改メシ者ナリ、眞正ノむかごさうハ他ニ在リ。

第2093圖



らん科

みづちどり

一名　じゃかうちどり

Platanthera hologlottis *Maxim.*

中部以北ノ濕原澤地ニ生ズル多年生草本。根ハ太キ鬚狀根ニシテ紐ノ如ク、多肉根ヲ缺ク。莖ハ直立シ圓柱狀ニシテ綠色平滑、高サ40-70cmヲ算ス。葉ハ莖ノ下半部ニ疎ニ互生シ、線狀披針形或ハ線狀長橢圓形ニシテ斜上シ、淡綠色、極メテ平滑ニシテ光澤ヲ有シ長サ10-15cm許、先端ハ漸尖シ下端ハ莖ヲ抱テ短鞘ヲ成ス。六七月、莖頂ニ長キ穗狀樣ノ總狀花穗ヲ成シテ稍密ニ多數ノ純白花ヲ着ケ、花下ノ苞ハ鍼狀披針形ニシテ尖リ子房ヨリ長シ。花ハ徑1cm、少シク佳香アリ。外花蓋ノ背片ハ卵形鈍頭ニシテ、歪菱形ヲ成セル內花蓋片ト共ニ花兜ヲ成シテ湊合シ、側片ハ卵狀長橢圓形ニシテ平開ス。脣瓣ハ單一、肉質ニシテ短舌狀ヲ成シ、距ハ細長ニシテ下垂シ長サ少シク子房ヲ超ユ。和名 水千鳥ハ水濕地ニ生ジテ其花ちどりさうニ似タレバ云ヒ、麝香千鳥ハ花ニ香氣アルヲ以テ云フ。

第2094圖



らん科

つれさぎさう

Platanthera japonica *Lindl.*

(＝Orchis japonica *Thunb.*;
, Habenaria japonica *A. Gray.*)

山地ノ向陽草中或ハ濕潤ナル林下ニ生ズル多年生草本。高サ50cmニ達ス。根ハ粗大ナル紐狀ニシテ其一ニハ芽ヲ具フ。莖ハ粗大ニシテ直立シ綠色ナリ。葉ハ互生シ、淡綠色ニシテ其數稍多ク、長橢圓狀披針形或ハ長橢圓形ニシテ長サ10-20cm、銳尖頭ヲ成シ、底部ハ莖ヲ抱キ其下部ハ更ニ長鞘ヲ成ス。六月、莖頂ニ稍密ナル總狀花穗ヲ立テテ白花ヲ開キ花徑凡2cm許アリ、花下ニハ花ヲ超エシ狹長ノ苞アリテ綠色ヲ呈ス。外花蓋ノ側片ハ反曲シ背片ハ內花蓋ト共ニ兜狀ヲ呈シ湊合ス。脣瓣ハ單形ニシテ狹長、多肉ニシテ微黃色ヲ帶ビ、距ハ下垂シテ甚ダ長ク3-4cm許ニ達ス。葯ハ下部顯著ニ突起シ葯隔ハ廣シ。和名ハ連鷺草ノ意ニシテ其連續シテ並ベル花ニ基キ此ク云ヘリ。

いいぬまむかご
みずちどり　じゃこうちどり
つれさぎそう

第2095圖



らん科

のやまとんぼさう

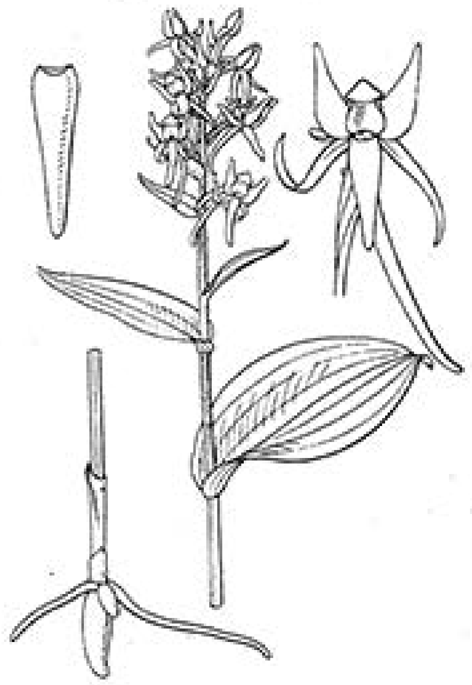
誤稱　おほばのとんぼさう

Platanthera minor *Reichb. f.*

(＝P. japonica *Lindl.* var. minor *Miq.*; P. interrupta *Maxim.*)

向陽ノ山地ニ生ズル多年生草本。根ハ少數ニシテ肥厚シ、白色ナリ。莖ハ直立シ高サ30-50cm、綠色ニシテ稜角ニハ顯著ノ翼ヲ具フ。葉ハ莖ノ下部ニ於ケル二三ハ大ニシテ廣橢圓形ヨリ卵狀橢圓形ニ至リ、長サ7-11cm、銳頭全邊ニシテ底部ハ莖ヲ抱ケドモ柄無ク又鞘ヲ作ラズ、表面ハ光澤アリ、裏面中脈ノ下半ハ翼狀ニ隆起シテ遂ニ莖ノ翼ニ流ル、莖ノ中部ヨリ上ノ者ハ急ニ小形ト成リテ鍼狀披針形ノ苞葉ニ續ク。七八月、莖梢ニ穗狀樣ノ總狀花序ヲ直立シ稍疎ニ多數ノ黃綠花ヲ着ク。花ハ徑1cm內外、子房上半彎曲スル爲メ側向シ、背萼片ハ卵圓形、內花蓋片ハ卵形ニシテ尖リ、何レモ相湊集スルニ反シテ側萼片ハ强ク後方ニ反曲ス。脣瓣ハ單一舌狀ニシテ下垂前屈シ、距ハ細長ニシテ其長サ子房ニ超エ多クハ橫方ヲ指ス。本種ハ從來おほばのとんぼさうト誤稱セシヲ以テ今之レヲ訂正シ、乃チのやまとんぼさうノ新和名ヲ與ヘタリ。和名 野山蜻蛉草ハ普通ニ淺山或ハ丘陵地ニ生ズレバ云フ。

第2096圖



らん科

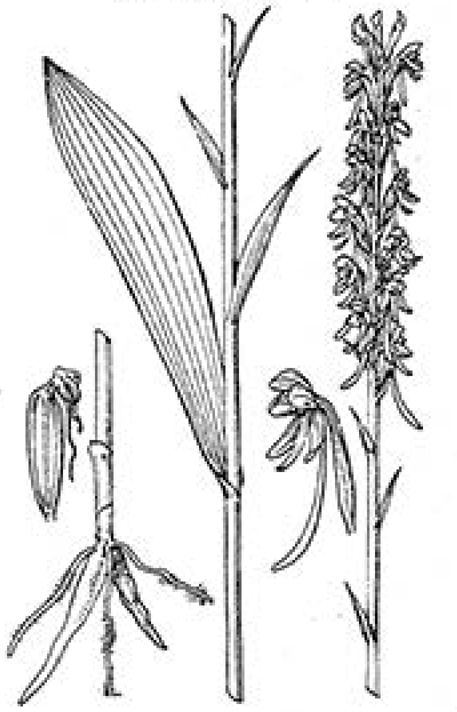
きそちどり

Platanthera ophrydioides *Fr. Schm.*

(＝P. Reinii *Franch. et Sav.*; P. mandarinorum *Reichb. f.* var. ophryoides *Finet.*)

中部以北ノ深山林中ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20cm內外。莖ハ直立シ、稍稜角アリ。葉ハ質薄ク、下部ノ一葉大ニシテ長サ5-10cm、廣橢圓形ヲ呈シ、先端ハ銳頭或ハ鈍頭、底部ハ莖ヲ抱キ、上部ノ葉ハ披針形ヲ成シ小ニシテ二三片アリ。夏日、頂ニ總狀花序ヲ成シテ黃綠花ヲ着クルコト十花內外、苞ハ通常子房ヨリ稍短カシト雖モ最下ノ苞ハ之レヨリ超出ス。外花蓋片ハ卵狀披針形、上部狹窄スレドモ先端尖ラズ、後方ニ反曲ス。脣瓣ハ線形ニシテ花蓋片ニ比シ遙ニ長ク垂ル。距ハ眞直ナル者多ク、脣瓣ヨリ長ク、後方ニ斜下セリ。雄蕊ノ葯隔ハ廣シ。子房ハ下位ニシテ狹長ナリ。此種ノ葉形ハ種々ニ變化シ其短廣ナル者ヲ常品トスレドモ或ハ狹長ナルコトアリ(ながばきそちどり f. australis *Makino*＝var. australis *Ohwi*) 然レドモ常品ト連絡シテ其中間品ヲ見ルコト稀ナラズ、又單ニ一葉ナル者 (ひとつばきそちどり f. monophylla *Makino*＝var. monophylla *Honda*) アレドモ是レ定型品ニ非ズ成長ノ度ニ由テ現ハル者ナリ。和名木曾千鳥ハ初メ信州木曾ニ採リシヨリ名ケタリ。

第2097圖



らん科

ほそばのきそちどり

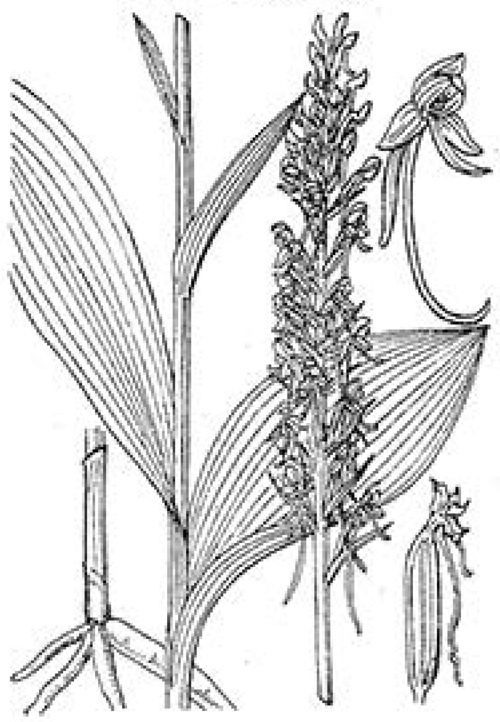
Platanthera typuloides *Lindl.*

諸國ノ高山林下或ハ草原ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20-30cm許、地下ニ紡錘狀ノ根アリテ下向ス。莖ハ直立シテ綠色、瘦長ニシテ稜アリ。葉ハ下部ノ一片大ニシテ長橢圓形、長サ10cm內外、多クハ鈍頭無柄ナレドモ莖ヲ抱クニ至ラズ、上部ニハ披針形ノ小形葉五六片ヲ着ク。七月、莖頂ニ穗狀樣ノ總狀花序ヲ成シテ綠色花ヲ綴ルコト稍密ナリ。花ハきそちどりニ比スレバ小形ニシテ徑3-5mm許アリ、狹長ニシテ尖レル苞ニ腋生ス。外花蓋片ハ卵形或ハ卵狀橢圓形ニシテ反曲セズ、內花蓋片ハ線形ニシテ直立シ肉質、乾ケバ暗色ヲ呈ス。脣瓣ハ內花蓋片ヨリ稍長ク、線狀長橢圓形ニシテ先端圓ク肉質ナリ。距ハ瘦長、弓形ヲ成シテ懸垂ス。子房ハ下位ニシテ狹長、苞ヨリ長シ。蒴ハ倒卵狀圓柱形。和名ハ細葉の木曾千鳥ニシテ其葉きそちどりヨリ狹長ナレバ云フ。

おおばのとんぼそう　のやまとんぼそう
きそちどり
ほそばのきそちどり

第2098圖

らん科



おほばのとんぼさう

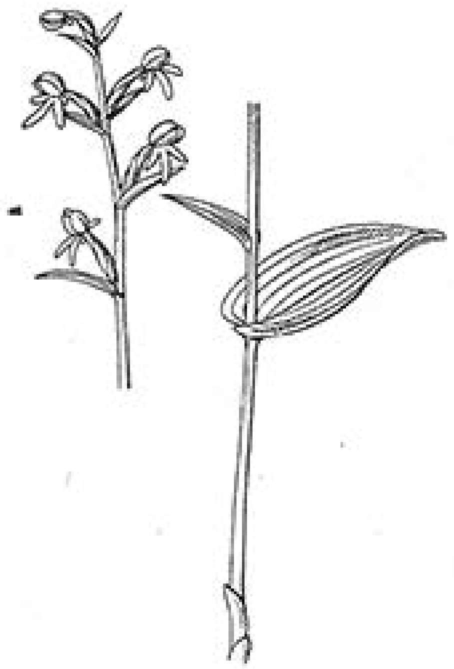
一名　おほやまさぎさう

Platanthera sachalinensis *Fr. Schm.*

中部以北ノ亞高山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-60cm、地下ニ二三條ノ長大ナル白色ノ肉質根ヲ出ダシ斜ニ下ニ向フ。莖ハ直立シ綠色ニシテ稜アリ。葉ハ下部ノ二片最モ長大ニシテ長橢圓形或ハ倒披針狀橢圓形ニシテ廣闊、先端鋭尖、底部次第ニ狹窄シ遂ニ葉鞘ヲ成シテ莖ヲ抱擁シ、上部ノ二三葉ハ小形狹長ニシテ尖レリ。夏日、莖梢ニ稍偏側性ノ總狀花序ヲ立テ、多數ノ綠白花ヲ着ク。花ハ徑7mm内外。花蓋片ハ卵形ニシテ鈍頭、外花蓋片ハ平開シ、内花蓋片ハ外花蓋片ヨリ短クシテ湊合セリ。脣瓣ハ線狀倒披針形ニシテ肥厚、距ハ線形ニシテ下垂シ、子房ノ倍長アリ。子房ハ下位ニシテ狹長、綠色。蒴ハ長橢圓狀圓柱形ヲ呈ス。從來ヨリ稱スルおほばのとんぼさうハP. interrupta *Maxim.* ノ和名ニ非ザリシヲ後人誤テ其種ノ名ト爲セリ故ニ今之レヲ訂正シテ以テ本種ノ者トシ、おほやまさぎさうヲ其一名トス。和名大葉ノ蜻蛉草ハ其葉殊ニ長大ナレバ云ヒ、大山鷺草ハやまさぎさうニ似テ大ナレバ云フ。

第2099圖

らん科



みやまちどり

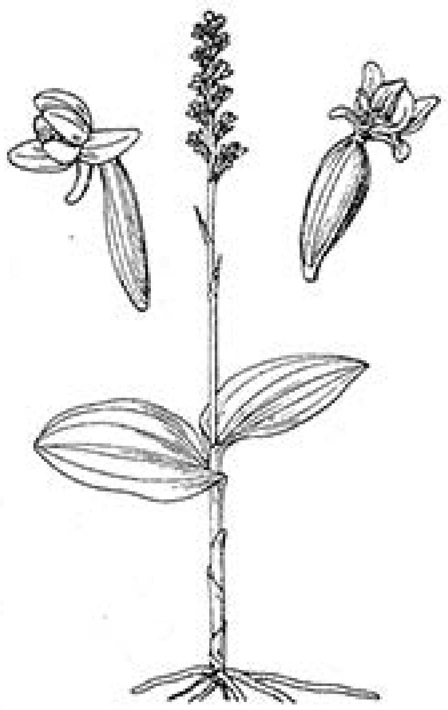
一名　にっくゎうちどり

Platanthera Takedai *Makino.*

我邦中部深山ノ喬木帶或ハ草本帶ニ生ズル多年生草本ニシテ概形きそちどりニ類ス。莖ハ直立シ高サ20cm 餘ニ及ブ。葉ハ莖ノ中邊ニ二三片アリテ疎ニ互生シ、最下ノ者ハ大ニシテ廣橢圓形或ハ圓形ニ近ク長サ4-6cm、鈍頭或ハ少シク尖リ全邊ニシテ扁平、葉柄ヲ有セズ底部ハ莖ヲ抱キ、上部ノ一二片ハ卵狀披針形ニシテ細ク尖リ、花ヨリ大ナル苞ニ移行ス。七月、梢上ニ黄綠色ノ六七花ヲ疎着シ、花徑6mm内外アリ。外花蓋ノ背片ハ廣卵形ニシテ、歪卵狀披針形ノ内花蓋片ト湊合シ、側片二個ハ長橢圓形ニシテ顯著ニ反曲シ、其基部ハ脣瓣ト癒合ス。脣瓣ハ多肉ニシテ單一、舌狀ヲ呈シ基脚ハ急ニ擴ガリテ距ノ開口ヲ圍ミ、距ハ長短一様ナラザレドモ敢テ子房ノ半長ヲ超エズ。葯隔ハ先端陷入セリ。和名深山千鳥ハ深山ニ生ズルヨリ云ヒ、日光千鳥ハ野州日光山ニ生ズルヨリ云フ。

第2100圖

らん科



たかねとんぼ

Platanthera Chorisiana *Reichb. f.*

(＝Habenaria Chorisiana *Cham.*; Peristylus Chorisianus *Lindl.*; Platanthera Matsudai *Makino.*)

我邦中部以北ノ高山草本帶ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ10-20cm、稀ニ30cmヲ超ユ。塊根ハ細ク、別ニ小數ノ鬚狀根アリ。葉ハ二片アリテ莖ノ根際ニ近ク元來互生スレドモ對生様ヲ成シテ平開シ、卵圓形或ハ廣橢圓形ニシテ長サ2-5cm許、全邊ニシテ圓頭或ハ稍鋭頭、圓底、下ハ短鞘ヲ成シ、表面平ニシテ光澤ニ富ム。七八月、莖上ニ疎穂ヲ成シテ黄綠色ノ細花ヲ着ケ、花下ノ苞ハ鍼形ヲ呈シ子房ヨリ長シ。花ハ徑4mm、外花蓋片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、内花蓋片ハ短クシテ廣橢圓形圓頭ヲ成シ、脣瓣ハ卵圓形或ハ圓形ニシテ單一、稍肉質ヲ呈シ内花蓋片ヨリハ僅ニ長ク、距亦短ク、少シク曲レリ。和名ハ高嶺蜻蛉ニシテ高山ニ生ズルとんぼさうノ意ナリ。

おおやまさぎそう
みやまちどり　にっこうちどり
たかねとんぼ

→ さくいん

第2101圖

らん科



たかねさぎさう

Platanthera Maximowicziana *Schlecht.*

(＝Platanthera minor *Maxim.* 〔non *Reichb. f.*〕)

東北地方ノ高山草本帶ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10-15cm 許。莖ハ單獨ニシテ直立シ、綠色。根ハ少數ノ太キ鬚狀ニシテ長カラズ。葉ハ莖ノ上部ニ二三片互生シ、最下ノ者最大、長橢圓形ニシテ鈍頭或ハ稍鋭頭、全邊ニシテ底部ハ莖ヲ抱キテ柄アリ。八月、莖梢ニ總狀花穂ヲ成シテ疎ニ花ヲ着クルコト五六個、花下ノ苞ハ鍼狀披針形ニシテ子房ヨリ長シ。花ハ徑7mm内外、黄綠色ヲ呈ス。外花蓋ノ背片ハ廣卵狀心臓形ニシテ鋭尖頭、三脈顯著、側片ハ線狀橢圓形ニシテ外反ス。内花蓋片ハ歪卵形ニシテ立チ急ニ尖リテ稍肉質ノ短尾ヲ成ス。脣瓣ハ單一ニシテ長舌狀ヲ呈シ、距ハ粗大ニシテ其長サ子房ヲ超エテ下垂ス。和名ハ高嶺鷺草ニシテ高山ニ生ズルさぎさうノ意ナリ。

第2102圖

らん科



じんばいさう

一名　みづもらん

Platanthera Florenti *Franch. et Sav.*

(＝Platanthera listeroides *Takeda.*)

本邦中部以南ノ山中樹林下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20-40cm許。根ハ鬚狀ニシテ横走シ軟毛ヲ被フル。莖ハ單獨ニシテ直立シ綠色ニシテ縱稜アリ。葉ハ根際ニ相接シテ出デ其互生セル二葉相對シテ平開スルノ狀宛モふたばらんノ類ノ如シ、橢圓形或ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ5-8cm許、鋭頭ヲ成シ底部ハ鋭形或ハ鈍形ニシテ短柄アリ、表面光澤ニ富ミ葉縁ハ多少皺曲ス、莖ノ上部ノ者ハ大ニ縮形シテ小鱗片様ヲ呈シ其數七片内外アリテ疎ニ互生ス。八月、疎ニ穂狀様ノ總狀花穂ヲ成シテ十數内外ノ淡綠花ヲ着ケ、花徑7mm内外、花下ノ苞ハ狹細ナリ。外花蓋ノ背片ハ卵狀心臓形ヲ呈スレドモ其側片幷ニ内花蓋片ハ狹シ。脣瓣ハ單形ニシテ下垂シ、距亦下垂シ痩細ニシテ長サ子房ヲ超エ先端ハ尖リ且ツ鉤曲ス。和名ノ意義今予之レヲ識ラズ。

第2103圖

らん科



あをちどり

一名　ねむろちどり

Platanthera bracteatum *Torr.*

(＝Orchis bracteata *Willd.*; Coelogrossum bracteatum *Presl*; O. viridis *Pursh*; Peristylus viridis *Lindl.*; Platanthera viridis *Lindl.*)

中部以北ノ亞高山帶多濕ノ森林側等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20-40cm 許。地下ニ掌狀ニ分岐セル白色多肉根アリ。莖ハ綠色ニシテ直立シ稜アリ。葉ハ莖上四五片互生シ、長橢圓形或ハ披針狀長橢圓形ニシテ長サ10cm内外、鈍頭ナレドモ上部ノ葉ハ次第ニ尖リ、表面光澤ニ富ミ、底部ハ鞘ヲ成ス。五六月ノ候、莖梢ニ偏側生ノ總狀花穂ヲ立テ淡綠花ヲ開キ、花徑10-15mm許アリ、花下ノ苞ハ披針形ニシテ長大、遙ニ花ヲ超テ出ヅ。外花蓋片ハ長卵形、内花蓋片ハ線形、何レモ平開シテ内曲ス。脣瓣ハ紅紫綠色ヲ呈シテ垂下シ多肉ニシテ長橢圓形ヲ成シ、先端兩裂シ、距ハ圓クシテ小サク子房ニ隠ル。和名 青千鳥ハ花色ニ因ミテ名ケラレ、根室千鳥ハ北海道根室ニ產スルヨリ云フ。

たかねさぎそう
じんばいそう　みずもらん
あおちどり　ねむろちどり

第2104圖



らん科

のびねちどり

Platanthera camtschatica *Makino.*
(＝Orchis camtschatica *Cham. et Schlecht.*; Neolindleya camtschatica *Nevs.*; Gymnadenia camtschatica *Miyabe et Kudo.*; P. decipiens *Lindl.*; N. decipiens *Kränzl.*; G. Vidalii *Franch. et Sav.*)

邦内諸州ノ山中樹林下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–40cm許。根ハ少數、白色ノ粗大紐狀ニシテ横行シ、且ツ一ノ直下セル多肉根アリ。莖ハ直立シ、粗大ニシテ上部ニハ稜アリ、緑色ニシテ五六葉ヲ着ク。葉ハ莖上ニ互生シ、橢圓形或ハ廣橢圓形ニシテ長サ10cm内外、下方ノ者ハ圓ク、上方ノ者ハ狹長ナレドモ、皆莖ヨリ斜開シ三五脈顯著ニシテ邊緣ハ皺曲シ質軟シ。五六月ノ候莖梢ニ粗大ナル總狀花穗ヲ成シテ密ニ淡紫色ノ小花ヲ着ケ、花下ノ苞葉ハ狹披針形ニシテ能ク尖リ下方ノ者ハ其長サ花ニ超ユ。花ハ稍小形、側ニ向テ開ク。花蓋片ハ小ニシテ狹卵形ヲ呈シ、外花蓋ノ背片ハ鈍頭、其側片ト内花蓋片トハ尖レリ。唇瓣ハ長サ5mm内外、倒卵狀橢圓形ニシテ下部ハ次第ニ狹窄シテ楔形ヲ成シ、先端ハ三裂シ中裂片ハ側裂片ヨリ短小ナリ。距ハ短細ニシテ鉤曲ス。和名延根千鳥ハ根ノ延ビ走ル千鳥草ノ意ナリ。

第2105圖



らん科

ちどりさう

一名　てがたちどり

Gymnadenia conopsea *R. Br.*
(＝Habenaria conopsea *Benth.*)

本邦中部以北高山ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–50cm許。地下ニハ掌狀ヲ成セル白色多肉根ト線形ノ鬚根トアリ。莖ハ直立シテ五六葉ヲ着ク。葉ハ廣線形或ハ廣披針形ニシテ淡緑色ヲ呈シ下葉ハ先端鈍ナレド上葉ハ尖リ、底部ハ莖ヲ抱キテ下ハ鞘ヲ成ス。七八月、莖梢ニ穗狀樣ノ總狀花穗ヲ成シテ美ナル多數ノ淡紅紫色花ヲ密集シ、花徑1cmニ滿タズ、苞ハ狹長ニシテ尖リ花ト同長或ハ短カシ。外花蓋ノ背片ハ直立シテ卵形、側片ハ長橢圓形ヲ呈シテ開出ス。内花蓋片ハ低キ歪菱形ニシテ外花蓋ノ背片ト共ニ花兜ヲ形成シ湊合ス。唇瓣ハ廣倒卵形、三尖裂シ、裂片ハ先端鈍ナリ、距ハ下ニ垂レ細長ニシテ彎曲シ其長サ子房ニ超ユ。蕊柱ハ短カシ。和名 千鳥草ハ其花ヲ千鳥ニ象ドリテ云ヒ、手形千鳥ハ手掌形ヲ成セル根ニ基キテ斯ク云ヘリ。

第2106圖



らん科

かもめさう

一名　かもめらん(同名アリ)・いちえふちどり

Gymnadenia cyclochila *Korsh.*
(＝Orchis cyclochila *Maxim.*)

中部以北諸州ノ喬木林下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10–20cm許。根莖ハ甚ダ短ク、長キ粗鬚根數條ヲ發出ス。莖ハ一本、單一ニシテ一片ノ葉ト共ニ根際ヨリ出デ、下部ハ二三ノ膜質鞘狀葉ニ包マル。葉ハ斜上シ、圓形或ハ廣橢圓形ヲ呈シ微ニ青色ヲ帶ビタル鮮緑色ニシテ先端稍圓ク、底部ハ急ニ狹窄シテ葉柄ト成ル。六七月ノ候、莖端ニ淡紅色ノ二三花ヲ着ケ、花徑1cm未滿、花下ニ橢圓形或ハ披針形ノ緑色苞アリ。外花蓋三片ハ卵狀披針形、内花蓋二片ハ更ニ狹ク、唇瓣獨リ闊大ニシテ廣橢圓形ヲ呈シ不明ニ三淺裂シ、中裂片ハ大ニシテ圓頭、濃紅紫斑ヲ滿布シ、距ハ狹小ニシテ後方ニ向テ尖レリ。稀ニ白花品アリしろばなかもめさう(forma leucantha *Makino*)ト云フ。和名 鷗草幷ニ鷗蘭ハ蓋シ其花容ニ基キテ謂ヒシナラン、一葉千鳥ハ其葉一片アルヨリ云フ。

第2107圖



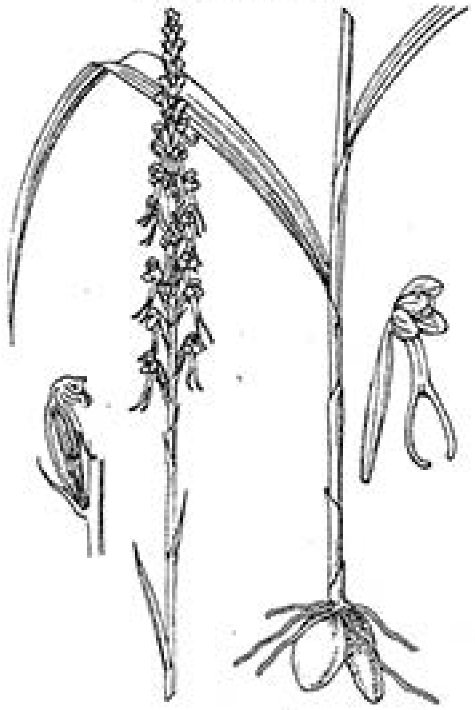
らん科

みやまもぢずり

Neottianthe cucullata *Schlecht.*
(＝Orchis cucullata *L.*; Gymnadenia cucullata *Rich.*; Himantoglossum cucullatum *Reichb.*)

山地ニ生ズル多年生小草本ニシテ高サ10–15cm許。地下ニ球狀ノ塊根アリ。根葉ハ二片アリ對出シテ開展シ廣橢圓形ヲ成シテ平開シ表面ハ蒼緑色ヲ呈シ、質軟ナリ。葉間ニ一莖ヲ抽キ、小ナル披針形ノ莖葉三四片ヲ互生シ、上部ハ偏側性ノ穗狀樣總狀花序ト成リ、夏日ニ開花ス。花ハ淡紅紫色ニシテ徑1cmニ滿タズ、多數莖上ニ相連ナリ、花下ニ小形ノ苞アリ。花蓋五片ハ湊合シテ前方ニ屈曲シ兜形ヲ呈シ、外花蓋三片ハ卵形、内花蓋二片ハ狹長ニシテ尖レリ。唇瓣ハ白色ニシテ面ニ紫點ヲ印シ前部ニ紅紫暈アリ、獨リ花蓋ト離レテ倒卵形ヲ成シ稍長クシテ三尖裂シ、裂片ハ細長ニシテ前方ニ向ヒ、距ハ小形ニシテ後方ニ出デ鉤曲シテ前ニ向ヘリ。蕊柱ハ短矮、紅紫色、花粉塊ハ二個アリテ粉質、小柄アリ。Neottianthe ハ元來 Reichenbach 氏ガ Gymnadenia 屬中ノ亞屬トシテ建テシ名ナリ。和名ハ深山もぢずりニシテ其花穗ノ狀もぢずり即チねぢばなニ似タレバ云フ。

第2108圖



らん科

むかごさう

Herminium angustifolium *Benth.* var. longicruris *Makino.*
(＝H. longicruris *Wright.*)

山地ノ草中ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ25–40cm許アリ。直立シ、全株緑色ニシテ無毛、地下ニハ塊根二顆アリテ下向シ、可ナリ大形ニシテ橢圓形ヲ呈ス。莖ハ直立シ下部ニハ鞘ヲ有ス。葉ハ一二片莖上ニ互生シ線形ニシテ漸尖頭ヲ有シ、底部ハ葉鞘ト成リテ莖ヲ包メリ。夏日莖梢ニ直立セル穗狀樣ノ痩長ナル總狀花序ヲ成シテ多數ノ淡緑色細花ヲ稍偏側樣ニ綴リ長サ10–15cm許アリ、花下ニ痩鍼狀苞アリテ子房ヨリ短シ。花ハ徑5mm許ニシテ側ニ向テ開ケリ。花蓋片ハ卵狀橢圓形、鈍頭ニシテ半苞狀ヲ成シ平開セズ。唇瓣ハ下垂シテ長ク、元來三尖裂スレドモ中央裂片ハ極メテ短微ニシテ一見二裂スルノ觀アリ其裂片ハ狹線形ナリ。蕊柱ハ甚ダ短ク、花粉塊ハ二顆。子房ハ下位ニシテ狹長、花蓋ニ比スレバ長シ。蒴ハ狹長長橢圓形ナリ。和名零餘子草ハ其塊根ヲむかごニ擬シテ名ケシナリ。

第2109圖



らん科

ひなちどり

Orchis Chidori *Schlecht.*
(＝Gymnadenia Chidori *Makino.*)

本邦暖地諸州ノ山地濕潤ノ樹上苔土ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ7–12cm許。下部ニ多肉ノ長橢圓根一二個ト少數ノ鬚根トヲ有ス。莖ハ單一、中邊或ハ下邊ニ一大葉ヲ具フ。葉ハ長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ扁平、先端ハ鋭頭ヲ成シ底部ハ莖ヲ抱ク。六七月ノ候、莖梢ニ短キ總狀花穗ヲ成シテ五乃至十個許紫色花ヲ着ケ皆一方ニ偏向シ、花ハ徑1cm許アリテうてふらん花ニ似タリ。花下ニ鍼形ノ苞アリテ最下ノ者ハ長サ往々花ヲ凌グ。外花蓋ノ背者一片ト内花蓋二片トハ小形ニシテ相湊合シ共ニ花兜ヲ成シ、側片ハ同大ナレドモ平開ス。唇瓣ハ他ニ比シ遙ニ豐大ニシテ三深裂シ、紫斑ヲ以テ飾リ、距ハ頗ル大ニシテ後方ニ向フ。和名 雛千鳥ハ其草矮小ナルヨリ云ヒ、千鳥ハ花容ニ由ル。

第2110圖

らん科



うてふらん

一名 いはらん・とてふらん・ありまらん

Orchis rupestris *Schlecht.*

(=Gymnadenia rupestris *Miq.*; Ponerorchis graminifolia *Reichb. f.*)

深山或ハ淺山ノ濕潤岩壁ニ着生スル多年生草本ニシテ高サ10-20cm許、地中ニ一二ノ橢圓形多肉根ト少數ノ鬚狀根トアリ。莖ハ多クハ斜立シ、下部ニ暗紫細點ヲ滿布シ、其中邊ニ於テ一側ニ偏向セル葉ヲ着クルコト二三片ナリ。葉ハ廣線形ニシテ長サ3-10cm許、幅4-7mm許、漸尖頭ヲ成シ、底部ニ短鞘アリ。七月、梢ニ短總狀花穗ヲ成シテ五乃至十數ノ美花ヲ着ケ一方ニ向フテ開キ、花徑1cm許アリ。外花蓋ノ背者一片ト内花蓋二片トハ共ニ直立シ湊合シテ花兜ヲ成シ、側片ハ展開セリ。唇瓣ハ頗大ニシテ三深裂シ、中裂片ハ側裂片ヨリ少シク闊大ニシテ其基部邊ヨリ喉邊ニ至リ白色ニシテ紫點ヲ布キ短毛密生シ、距ハ花ニ比スレバ大ニシテ長ク子房ト平行シ且同長ナリ。偶ニ白花品アリ、しろばなうてふらん(forma albiflora *Makino*)ト云ヒ其莖ハ綠色ナリ。和名ハ羽蝶蘭ノ意ニシテ其花容ニ基キテ名ケシナリ、之レヲ烏頭蘭トスルハ中ラズ、岩蘭ハ岩上ニ生ズルヨリ云ヒ、胡蝶蘭ハ其花形ニ基ツキ、有馬蘭ハ攝州有馬ニ産スルヨリ云フ。

第2111圖

らん科



はくさんちどり

Orchis aristata *Fisch.* **var. immaculata** *Makino.*

邦内中部以北諸州高山ノ草本及ビ灌木帶草地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20-35cm許アリ。莖ハ單一綠色ニシテ直立シ稜アリ。葉ハ四五片疎ニ互生シ倒披針形或ハ長橢圓形ヲ呈シ、鈍頭、全邊、底部ハ狹窄シ短鞘ヲ成シテ莖ヲ包ミ、上葉ハ細狹ニシテ尖リ、葉面ニ紫斑無シ。六七月ノ候、莖梢ニ總狀花穗ヲ成シテ密ニ十數花内外ヲ着ケ、苞ハ鍼形、多クハ其長サ花ヲ凌グ。花ハ紅紫色ニシテ徑15mm内外アリ。花蓋片ハ卵形或ハ卵狀披針形ヲ呈シ先端鋭ク尖ル。唇瓣ハ廣倒卵形ニシテ濃紅紫斑ヲ飾リ密ニ短毛ヲ布キ前端三淺裂シ、中裂片ハ其先端長ク尖リ、距ハ大ナレドモ其長サ子房ニ及バズ。偶ニ白花品アリしろばなはくさんちどり(var. immaculata *Makino* f. albiflora *Makino*=var. albiflora *Koidz.*)ト云フ。和名白山千鳥ハ加州白山ニ生ズルヨリ云フ。此母種即チ O. aristata *Fisch.* ハふいりはくさんちどり一名うづらばはくさんちどりナリ。

第2112圖

らん科



をのへらん

Orchis Yatabei *Makino.*

(=Chondradenia Yatabei *Maxim.*; Orchis Chondradenia *Makino*; O. Fauriei *Finet.*; Ch. Fauriei *Sawad.*)

中部高山ノ向陽地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ10-15cm許、地下ニ粗線形ノ根數條アレドモ塊根ヲ有セズ。莖ハ細長ニシテ綠色ヲ呈シ、脚部ハ鞘ニテ包マル。葉ハ脚部ニ近ク二葉アリテ相對シ廣橢圓形或ハ橢圓形ヲ呈シ、鈍頭或ハ鋭頭ヲ有シ、底部ハ莖ヲ抱擁シ、上部ニ小形ノ一葉アリテ鍼形ヲ呈シ尖レリ。七月ノ候葉間ヨリ抽ク莖梢ニ短總狀花序ヲ成シテ三四花ヲ着ケ一方ニ向ヒ、每花下ニ綠色ノ鍼狀苞アリテ長サ殆ンド子房ト等シ。花ハ純白色ニシテ長サ5mm内外アリテ平開セズ。外花蓋三片ハ卵形、内花蓋二片ハ線狀橢圓形。唇瓣ハ倒披針狀篦形ニシテ淺ク三尖シ、基部ニハ圓頭ノ短距アリテ下ニ向フ。下位子房ハ狹長ナリ。和名ハ尾上蘭ニシテ山上ニ生ズレバ云フ。

うちょうらん いわらん こちょうらん ありまらん
はくさんちどり
おのえらん

→ さくいん

くまがえさう

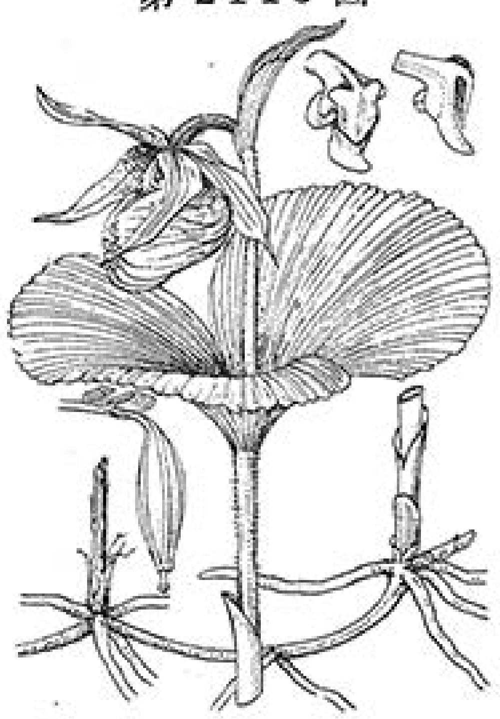
一名 くまがいさう

Cypripedium japonicum *Thunb.*

深山或ハ丘岡ノ樹下、又往々竹林中ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-40cm許アリ。根莖ハ地中ヲ橫走シ屈曲セル粗鉛線ノ如ク、節ヨリ少數ノ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直立シテ密ニ粗毛ヲ生ジ、下部ニハ三四ノ鞘狀葉アリ、上部ニハ無柄ノ大葉ヲ着ク。葉ハ二片互生スレドモ相接シテ宛カモ對生セルガ如シ、扇形ヲ成シテ開張シ縱襞多ク裏面ハ軟毛ヲ疎布ス。四五月ノ候、葉心ヨリ高サ15cm内外アリテ密毛ヲ生ズル一花梗ヲ抽テ直立シ頂ニ一大花ヲ點頭シ、花下ニ卵形ノ一綠苞アリ。花ハ徑8cmニ逹シ、淡綠色ヲ呈シ、側ニ向フテ開ク。花蓋片ハ平開シ、外花蓋ノ一背片ハ披針形ヲ成シテ尖リ、側者二片ハ花後ニ於テ下向シ相合體シテ廣卵形ヲ成シテ尖レリ、内花蓋二片ハ亦披針形ニシテ尖リ下部ノ内面ニ細毛ト紫點アリ。唇瓣ハ巨大ナル嚢狀ヲ成シテ懸垂シ頗ル奇觀ヲ呈シ前面ハ其邊緣凹入シテ少シク開口シ前方ニ向ヒ、嚢面ハ淡白色ニシテ紅紫色ノ網狀脈絡ヲ印シ、基部ハ廣ク開口シテ後壁面ニ毛アリ。蕊柱ハ前方ニ斗出シテ嚢口ヲ遮ギリ頂ニ鞍狀廣卵形ノ雄蕊體ヲ有シテ柱頭ノ背ヲ掩ヒ蕊柱上部ノ兩側ニ二雄蕊ノ葯アリ。下位子房ハ圓柱形ニシテ彎曲シ細毛アリ。和名 熊谷草ハ其嚢狀ノ唇瓣ヲ熊谷直實ノ負ヒタル母衣ニ擬シテ斯ク云フ。

第2113圖

らん科



あつもりさう

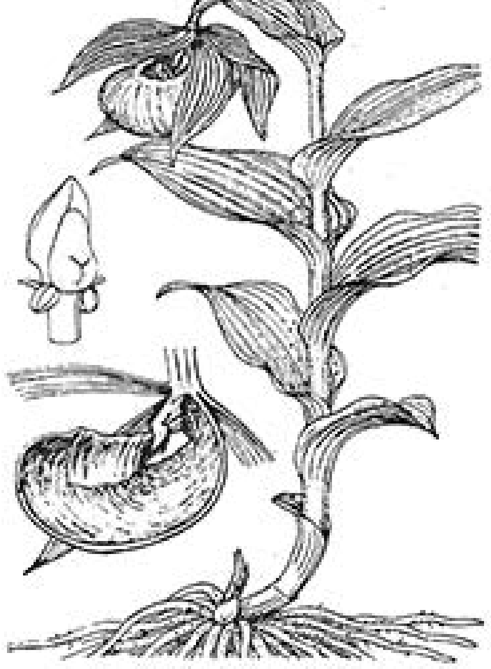
Cypripedium Thunbergii *Blume.*

(=C. Atsmori *Morr.*)

山中陽地ノ草原ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm許アリ。根莖ハ短ク橫行シ粗大ニシテ細鬚根多シ。莖ハ直立シテ粗毛ヲ有シ、中邊ニ闊大ナル三四葉アリテ互生ス。葉ハ廣橢圓形ヲ呈シ長サ10-20cm許、鋭尖頭ニシテ底部ハ抱莖シ、兩面ニ毛ヲ有シ頂者ハ上方ニ離レテ綠色ノ一苞葉ヲ成ス。五六月ノ候、莖頂ニ一大花ヲ點頭シテ開ク。花ハ徑5cm内外、紅紫色ヨリ淡紅色ニ至リ、稀ニ白花アリテ之レヲしろばなあつもりさう(var. albiflorum *Makino*=C. speciosum *Rolfe* var. albiflorum *Makino*)ト云フ。外花蓋ノ背片ハ廣卵形ニシテ尖リ、側者二片ハ合體シテ卵圓形ヲ成シテ尖リ、内花蓋二片ハ卵狀披針形ニシテ尖リ、共ニ開出シ各片ノ上半部ハ稍内ニ傾向ス。唇瓣ハ平圓形ノ嚢狀ヲ成シ上部ニ漏斗狀ノ開口アリ。蕊柱ハ唇瓣嚢ノ口ニ其頭部ヲ挿入シ、上部柱頭ノ兩側ニ二雄蕊ノ葯アリ、頂ニハ闊大ナル雄蕊體ヲ着ケ柱頭ノ背面ヲ掩フ。和名ハ敦盛草ノ意ニシテ其嚢狀唇瓣ヲ平敦盛ノ負ヒタル母衣ニ擬シテ斯ク名ケ之レヲシテ熊谷草ニ對立セシメシナリ。

第2114圖

らん科



きばなのあつもりさう

一名 こくまがえさう

Cypripedium Yatabeanum *Makino.*

(=C. guttatum *Sw.* var. Yatabeanum *Pfitz.*)

中部以北ノ深山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ20cm内外、地下ニハ細長ナル根莖橫走シ節ヨリ鬚根ヲ發出ス。莖ハ綠色ニシテ直立シ、圓柱狀ニシテ粗毛ヲ生ジ、脚部ニ鞘片ヲ纏フ。葉ハ二片、莖頂ニ相對シ、廣橢圓形ニシテ微凸端、底部ハ柄無ク、相抱擁シ、下面ノ脈上ニ毛アリ、乾ケバ變ジテ暗色ト成ル。葉心ニ有毛ノ綠色花梗ヲ抽キ、瘦長ニシテ直立シ、七月ノ候頂ニ一花ヲ着ケ懸垂シ、花下ニ葉狀ノ一苞アリ。花ハ淡黃綠色、紫褐斑、外花蓋片ノ上片ハ廣卵形、其側生二片ハ唇瓣ノ背部ニ於テ合着シ尖端微ニ兩岐ス。内花蓋二片ハ橢圓形、上部ハ箆形ヲ成シテ質厚ク圓頭ナリ。唇瓣ハ圓筒樣ノ嚢狀ニシテ廣ク開口シ邊緣ノ一部ハ内曲シ、嚢面ハ黃綠色ニシテ紫褐斑著シク、内面ハ軟毛ヲ密生ス。蕊柱ハ大ニシテ黃白色ヲ呈シ上方ハ强ク下曲シ、上部ノ雄蕊體ハ肉質ニシテ半月形ヲ成セル兩片相褶合シ白色ニシテ先端ハ黃綠色ノ斑點ヲ有シ基部ハ黃色ヲ呈ス。雄蕊ハ二個アリ。和名ハ黃花の敦盛草并ニ小熊谷草ノ意ナリ。

第2115圖

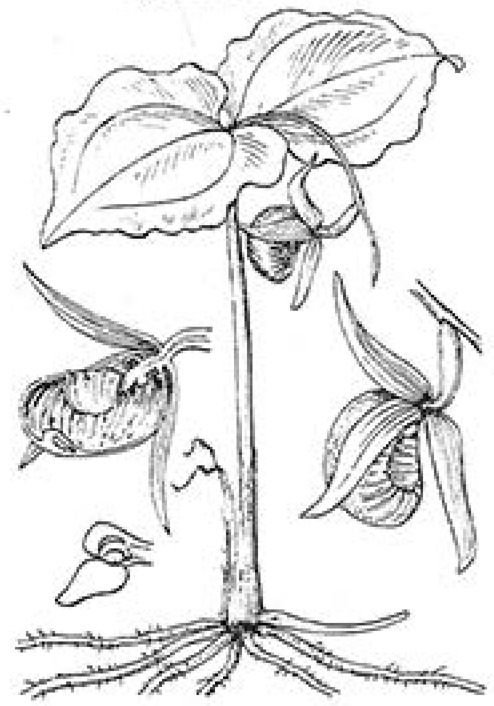
らん科



くまがいそう
あつもりそう
きばなのあつもりそう こくまがいそう

第 2116 圖

らん科



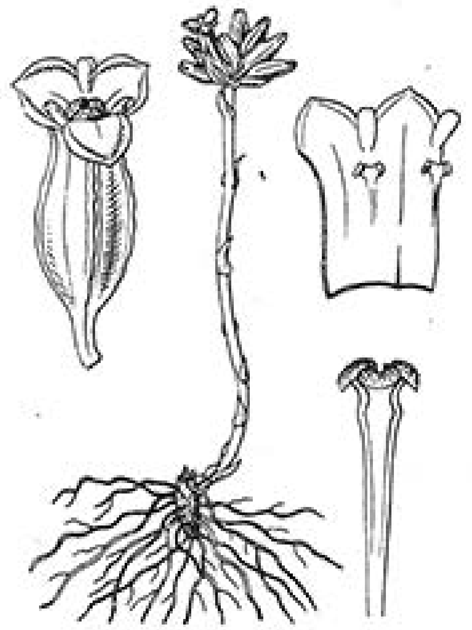
こあつもりさう

Cypripedium debile *Reichb. fil.*
(＝C. cardiophyllum *Franch. et Sav.*)

山中針葉樹林下ノ陰處ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ10-20cm許アリ。根莖ハ短小ニシテ綿毛アル長キ鬚根ヲ生ズ。莖ハ直立、根際ニ二三ノ鱗形鞘狀葉アリ、頂ニ廣卵形或ハ卵狀圓形鈍頭ノ無柄二葉相對シテ展開シ、葉面ニ些ノ褶襞ナクシテ光澤ニ富ミ圓狀心臟形鈍底ヲ成シ、三主脈ヲ有シ、葉緣往々皺曲ス。五六月ノ候、葉心ニ纖細ナル小花梗ヲ抽キ淡紫采アル黃綠花ヲ開キ、花下ニ淡綠色ノ線狀苞一片アリ、花徑2cm內外、多ク下曲ス。外花蓋片ハ卵形ニシテ尖リ、上位ノ一片ハ獨立シ、側位ノ二片ハ合體シテ一片ト成リ舟狀ヲ呈シテ花後ニ位シ、內花蓋二片ハ披針形ニシテ尖リ花ノ兩側ヲ擁セリ。脣瓣ハ平圓狀椀形ヲ成シテ橫出シ、口ヲ開キテ口緣內曲シ暗紫線アリ。蕊柱ハ短小、雄蕊體ハ箆形帽狀ニシテ超出シ綠色ヲ呈シ、二葯アリテ蕊柱上部ノ兩側ニ位ス。子房ハ狹長ニシテ下位。和名ハ小敦盛草ノ意、同屬ニシテ全草小形ナレバ云フ。

第 2117 圖

ひなのしゃくぢゃう科



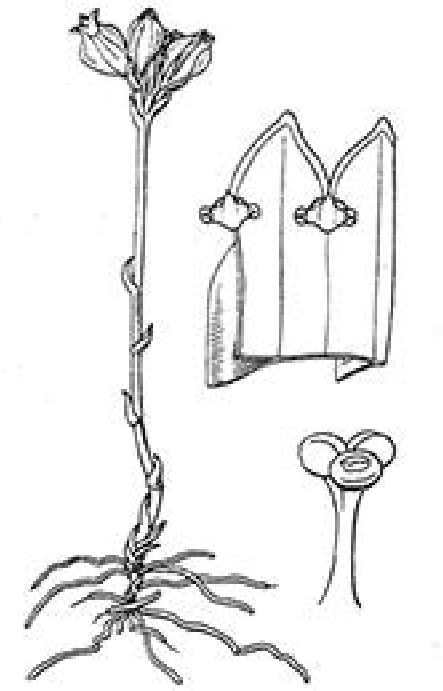
ひなのしゃくぢゃう

Burmannia japonica *Maxim.*

我邦中部南部ノ樹下幽陰ノ地ニ生ズル無葉白色ノ多年生草本ナリ。根莖ハ小塊ヲ成シ多數ノ細鬚根ヲ發生ス。莖ハ直立シ單一ニシテ細ク、長サ3-8cm許アリテ疎ニ小鱗片ヲ互生ス。晚夏、二乃至十花許ヲ莖頂ニ集合シテ開花ス。花ハ白色ヲ呈シ花長6-7.5mm許アリテ每花極メテ短キ小梗ヲ具フ。花蓋筒部ハ長橢圓形ニシテ三稜ヲ成シ、花蓋裂片ハ褐黃色ヲ呈シ短小ニシテ其外列三片ハ卵圓形ヲ成シ、內列三片ハ著シク小ニシテ倒卵狀長橢圓形ヲ成ス。三雄蕊花蓋筒ノ上部ニ着生シ、殆ンド無柄ニシテ葯隔ノ兩端ニ葯胞ヲ有ス。子房ハ下位ニシテ花柱ハ花蓋筒內ニ直立シ、柱頭放大シテ三耳裂ヲ成シ、短細突起ヲ布ク。和名ハ雛の錫杖ノ意、雛ハ全草ノ小形ヲ意味シ錫杖ハ集合セル花ヲ着ケタル草狀ニ基ヅク。

第 2118 圖

ひなのしゃくぢゃう科



しろしゃくぢゃう

Burmannia cryptopetala *Makino.*

本邦中部南部ノ樹下陰濕ノ地ニ生ズル無葉白色ノ多年生小草本ニシテ高サ6-15cm許アリ。根莖ハ狹細ニシテ地中ニ直下シ、之レヨリ發出スル根ハ細鬚狀ヲ成ス。莖ハ單一ニシテ直立シ、白色ニシテ細ク、疎ニ小鱗片ヲ互生ス。夏秋ノ候、莖頭ニ長サ1cm許アル白色ノ二乃至七花集リ着キ、每花極メテ短キ小梗ヲ具ヘ、梗下ニ鱗狀苞アリ。花蓋ハ筒ヲ成シ、筒外ニ略ボ楔形ヲ呈セル三縱翼アリ、短小ナル花蓋片ハ唯三角形ヲ成セル外列三片ノミアリテ內列片ヲ缺如ス。無柄ノ三雄蕊アリテ花蓋筒內ノ上部ニ着キ、葯隔頗ル大ニシテ兩側ニ葯胞ヲ具ヘ上部ニ一突起アリ。子房ハ下位ニシテ花柱ハ花蓋筒內ニ直立シ、柱頭放大シ圓形ノ三耳裂ヲ成ス。和名ハ白錫杖ニシテ特ニ白色ヲ呈セルしゃくぢゃう草ノ意ナリ。

こあつもりそう
ひなのしゃくじょう
しろしゃくじょう

→ さくいん

るりしゃくぢゃう

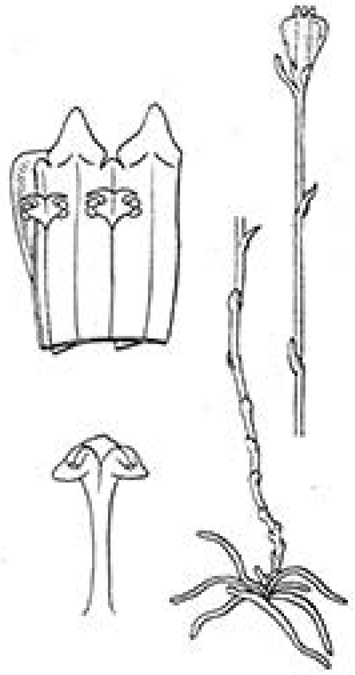
一名　やへやましゃくぢゃう

Burmannia Itoana *Makino.*

屋久島以南沖繩島及ビ八重山群島ノ樹林下ニ生ズル無葉藍紫色ノ多年生小草本ニシテ高サ6-12cm許アリ。根莖ハ短小ニシテ、根ハ鬚狀ヲ成ス。莖ハ單一且ツ纖細ニシテ直立シ疎ニ小鱗片ヲ互生ス。夏日莖頂ニ藍紫色ノ一花ヲ開キテ直立シ、花下ニ鱗狀苞アリテ長サ12mm許アリ。花蓋ハ筒ヲ成シ、筒ノ外側ニハ上方廣クシテ截頭且ツ略楔形ヲ呈セル三縱翼ヲ着ク。花蓋片ハ短小ニシテ其外列三片ハ三角形ヲ成シ、內列三片ハ極メテ細微ナリ。三雄蕊無柄ニシテ花蓋筒內ノ上方ニ着キ、葯隔大ニシテ兩側ニ葯胞ヲ着ケ、上部ハ兩岐シ下部ハ斗出ス。子房ハ下位ニシテ花柱ハ花蓋筒內ニ直立シ、柱頭放大シテ卵圓形ノ三耳裂ヲ成ス。和名ハ瑠璃錫杖ノ意、瑠璃ハ其草色殊ニ花色ニ基ヅキ錫杖ハしゃくぢゃう草ノ一類ナレバ云ヒ、八重山錫杖ハ八重山ニ生ズルヨリ云フ。

第 2119 圖

ひなのしゃくぢゃう科



だんごく (曇華)

Canna indica *L.*
var. orientalis *Hook. fil.*

印度・まらっか・まれー諸島等ノ原産ナル多年生草本ニシテ高サ1.5-2m餘アリ、群ヲ成シテ叢生ス。根莖ハ多肉粗大ニシテ分枝シ短キ鞘片ヲ有シ白色ニシテ粗ナル鬚根ヲ有ス。莖ハ直立シ粗大綠色ニシテ圓柱形ヲ成シ通ジテ葉ヲ着ケ梢ハ花穗ト成ル。葉ハ互生シ大形ニシテ長サ30-40cm許、卵狀長橢圓形ニシテ全緣、漸尖頭、廣楔底、葉質厚クシテ滑澤、中脈ノ兩側支脈多數斜ニ平行シ、下ハ長大ナル綠色葉鞘ト成リテ莖ヲ包ム。夏秋ノ候葉中一莖ヲ抽キ多クハ分枝シ梢ニ總狀花穗ヲ成シテ眞紅色花ヲ開ク。花ハ長サ5cm內外アリテ多クハ花軸節ニ雙生シ下ニ苞ヲ有シ極メテ短キ小梗ヲ具フ。萼三片ハ短クシテ分立シ暗紅色。花瓣三片ハ其基脚部合シテ短筒ヲ成シ、上部三片ニ分レテ長ク、各片長披針形ニシテ先端尖レリ。花瓣ニ次デ三片ノ雄蕊瓣アリ、變形シテ倒披針形ノ花瓣様ヲ呈シ、其中ノ一片ニハ其一側ニ紅黃色ノ一葯ヲ有シ、脣瓣ハ下ニ反卷ス。花柱ハ一片、花ノ中央ニ立チ、平扁ニシテ頂ニ柱頭ヲ有シ、一側面ニ花粉ヲ散着ス。子房ハ下位、蒴果ハ球形、表面細粒ヲ布キ、種子ハ暗色ヲ呈シ圓球形ニシテ堅ク平滑ナリ。德川時代ノ渡來ニシテ今ハ世間ニ少ク只九州ニハ諸處ニ之レヲ見ル、偶ニ花ニ赤褐色ノ者アリかばいろだんどく (f. rubro-aurantiaca *Makino*) ト云フ。一種小形、葉ハ狹長、花ハ黃色ニシテ先端ニ赤采アルヲおらんだだんどく一名ほそばだんどく (C. glauca *L.* ?) ト稱ス、是レ亦德川時代ノ渡來ナリト雖モ今ハ之レヲ見ズ。和名ニ能ク擬特ノ字ヲ充ツ、蓋シ梵語ナラント云フ。

第 2120 圖

だんどく科



はなかんな

Canna generalis *Bailey.*

明治末年頃ニ渡來シ今ハ廣ク觀賞花草トシテ人家ニ愛植セラルル多年生草本ニシテ高サ1-2mニ達ス。地下ニ粗大ナル根莖アリ、地上部ハ年々冬期ニ枯死ス。莖ハ直立圓柱形、紅紫色或ハ綠色ニシテ切レバ粘液ヲ出ス。葉ハ稍立チ、廣大ナル橢圓形ニシテ長サ30-40cm、兩端尖リ、下部ハ葉鞘ト成リ、革質滑澤、平行セル支脈顯著ナリ。夏秋ノ間、梢ニ花穗ヲ出シ逐次開花シ晚秋ニ至ル。花ハだんどくニ比シテ艷麗、花色ニ紅・黃等種々アリ、徑10cm內外、三萼片ハ短ク、三花瓣ハ萼片ヨリ長大ナリ、瓣化セル雄蕊三片ハ廣闊ニシテ倒卵圓形ヲ呈シ徑5-7cmニ達シ、一片ハ幅稍狹キ脣瓣狀ト成リ他ノ一片ハ其一側ニ葯ヲ生ズ。花柱ハ黃赤色、軟骨質ニシテ廣線形、扁平ナリ。子房ハ球形ニシテ乳頭面ヲ呈シ綠色ニシテ下位ナリ。蒴果ハ球形ニシテ表面ニ細粒ヲ被リ、熟スレバ變ジテ暗色ト成リ皮面ノ細粒脫落シ易シ、果中ニ球形黑色ノ堅硬種子アリテ裂片開裂スレバ落ツ。本品ハ人工交配ニ由リ園藝的ニ作ラレシ間種ナリ。和名ハ花 Canna 卽チ Flowering Canna ノ意ナリ。

第 2121 圖

だんどく科



るりしゃくじょう
だんどく
はなかんな　かんな

第2122圖

しゃうが科



めうが (蘘荷)

Zingiber Mioga *Rosc.*

(=Amomum Mioga *Thunb.*)

山中山足ノ樹下陰地ニ自生アリト雖モ又人家ニ栽植セラルル多年生草本ニシテ高サ40–100cm許、特異ノ芳香アリ。根莖ハ多節多肉ニシテ地下ヲ横行シ淡黄色ニシテ白色ノ地下枝ヲ分チ鞘鱗アリ、根ハ粗ナル鬚狀ヲ成ス。莖ハ一年生ニシテ稍斜ニ直上シ、上部ニ多數ノ葉ヲ互生シテ二列ヲ成ス。葉ハ長橢圓狀披針形、長サ20–30cmニ達シ、先端ハ長ク鋭尖シ、底部ハ楔形ヲ成シテ葉柄ト成リ下ハ長キ葉鞘ト成リ、鮮綠色ヲ呈シ葉質ハ薄クシテ軟ナリ。盛夏、根莖ヨリ鞘鱗ヲ有スル新莖ヲ分チテ頂ニ肥厚セル一花穗ヲ低ク地上ニ出シ、多數相層リタル紫褐紅綠色ノ苞ヲ有シ、苞間ヨリ大ナル淡黄色ノ花ヲ續出シ、毎花一日ニシテ凋ム。萼ハ膜質ノ短筒形。花瓣ノ管狀部ハ細長ニシテ著シク萼上ニ超出ス。花瓣三片ハ披針形ニシテ尖リ其背片ハ稍闊シ。脣瓣ハ闊大ニシテ廣卵形ヲ成シ質薄クシテ底部ノ左右ニ小裂片アリ。雄蕊ハ一個、線形ニシテ脣瓣ニ對シテ立チ、黄色長葯ノ先端鈎曲シ葯ハ褐黄色ニシテ縱裂シ、絲狀白色ノ長花柱其間ヲ縱貫ス。子房ハ下位。時ニ蒴果ヲ結ビテ開裂シ、果皮ノ內面赤シ。種子ハ黑色ニシテ白色ノ假種皮ヲ被フル。花穗幷ニ嫩芽ヲ食用ニ供ス。古名ヲめがト稱ヘ今日ノ和名ハ其呼音ノ延ビシモノト謂ヘル、按ズルニめがハ或ハ蘘荷ノ字音ノ轉訛セシモノ乎。

第2123圖

しゃうが科



しゃうが (薑)

一名　はじかみ　古名　くれのはじかみ

Zingiber officinale *Rosc.*

(=Amomum Zingiber *L.*)

熱帶あじあノ原產ナレドモ今ハ世界ニ廣ク栽培スル多年生草本ニシテ我邦ヘハ今ヨリ二千六百年以前ニ既ニ渡來シ今日ハ普通ノ圃品ト成レリ。根莖ハ多肉ニシテ地中ニ横ハリ其狀屈指ヲ並ベタルガ如ク、淡黄色ニシテ辛味佳香アリ、各節ヨリ莖ヲ上方ニ直立並列ス。莖ハ高サ30–50cm許、草質ニシテ上部ニ葉ヲ二列ニ互生ス。葉ハ線狀披針形ニシテ漸尖シ、長鞘ヲ有ス。我邦ニ在テハ普通花ヲ出ダサズト雖モ暖地ニテハ夏秋ノ候偶ニ根莖ヨリ高サ20cm內外ノ花莖ヲ出シ、頂ニ短厚ナル花穗ヲ成シ、廣闊ナル綠苞層々之レヲ包ミテ立ツコトアレドモ氣候不適ノ爲メ花ヲ出スニ至ラズシテ枯死ス。花ハ苞間ヨリ出デテ開ク。萼ハ短筒狀。花冠舷部ハ三裂シ、裂片ハ披針形帶黄色ニシテ尖レリ。脣瓣ハ倒卵狀圓形、下部ノ兩側ニ各小裂片アリ、紫色ヲ呈シ淡黄色細點ヲ布ク。雄蕊ハ一個ニシテ挺出シ黄葯ヲ有シ、淡紫色絲狀花柱之レヲ縱貫シ、柱頭ハ放射狀ヲ成ス。子房ハ下位。根莖ヲ食用及ビ藥用ニ供ス。おほしゃうが (var. macrorhizomum *Makino*) ハ根莖大ナリ、べにしゃうが (var. rubens *Makino*) ハ鱗片紅色ニシテ美ナリ。和名ハ生薑或ハ生姜ヨリ出デシ稱呼、はじかみハ元來山椒ノ古名ナレドモ同ジク辛味アルヲ以テ此種ヲ呼ブニ至レリ、くれのはじかみハ吳ノ山椒ノ意、吳ハ支那ヲ指シテ云ヒ、はじかみトハ開裂セシ實ヲ云フ。

第2124圖

しゃうが科



はなめうが

一名　やぶめうが (同名アリ)

Alpinia japonica *Miq.*

邦內暖地諸州ノ林下陰地ニ生ズル常綠ノ多年生草本ニシテ高サ40–60cm許、叢生ス。根莖ハ分枝シ節ニ鱗狀葉アリ、嫩部ハ紅色ヲ呈ス。莖ハ二年生ニシテ斜上シ、二列ニ三四葉ヲ有シテ互生ス。葉ハ長橢圓形或ハ倒披針狀長橢圓形、長サ20–35cm許、上下鋭尖シ、質厚カラズシテ强硬、表面暗綠色ニシテ無澤無毛、裏面ハ天鵞絨ノ如ク密ニ軟纖毛ヲ布ク。五六月ノ候前年ノ葉中ヨリ纖毛アル一莖ヲ抽出シ梢ニ一總狀花穗ヲ立テ紅條アル白花ヲ開キ花軸亦纖毛アリ。花ハ長サ25mm許。萼ハ筒狀、花冠ト共ニ外側絹毛ヲ被ル。花冠ハ舷部長橢圓形ノ三裂片ト成リ背後ノ一片ハ突出セル雄蕊ヲ抱キテ立チ他ノ二片ハ前ニ下垂ス。脣瓣ハ卵形、缺刻波皺シ白質ニシテ紅線アリ、基部ノ二附飾片ハ鍼形ニシテ黄赤色。雄蕊ハ一。花柱一條アリテ葯隔間ヲ過グ。子房ハ下位。花後細毛アル廣橢圓形ノ實ヲ結ビ晩秋冬月ニ紅熟シ表面ニ細毛ヲ布キ內ニ白色ノ假種皮アル多子アリ。藥肆之レヲ伊豆縮砂ト稱シ藥用トス、然レドモ眞正ノ縮砂ハ縮砂蜜ニシテ Amomum xanthoides *Wall.* ナリ、又花草ニしゅくしゃト呼ブ者ハ Hedychium coronarium *Koenig.* var. chrysoleucum *Baker.* ニシテはなしゅくしゃト云フ品ナリ。和名花めうがハ花咲クめうがノ意ニシテ花穗ヲ成シテ開ケバ云フ。漢名 山薑 (誤用)

みょうが
しょうが　はじかみ
はなみょうが

第2125圖

しゃうが科



くまたけらん

Alpinia Kumatake *Makino.*

今大隅薩摩ノ南部幷ニ薩南種子島ニ野生セルガ多分元來ハ支那ノ原產ナラン乎、多年生ノ草本ニシテ暖地ニ在テハ往々觀賞植物トシテ人家ニ培養ス。一株ニ叢生シ通常群ヲ成シ分枝スル多肉ノ根莖ヲ有シ、壯大ニシテ高サ1–2m許、葉緣ヲ除テ他ハ無毛ナリ。葉ハ闊大ナル長橢圓狀披針形、長サ40–60cm、兩端ニ長ク鋭尖シ質强靱、多數ノ平行脈ハ斜ニ走リ葉緣ニ前方ニ向ヘル細毛ヲ具ヘ、下部ニハ短柄アリテ下ハ長鞘ヲ成シ鞘頂ニ耳片アリ。七月、莖頂葉心ヨリ總狀橢圓錐花序ヲ抽キ、紅采アル白花ヲ開ク。花ハ長サ3cm內外、各花初メ一苞ニテ包マル。萼ハ筒形白色、截頭缺刻緣。花冠筒部ハ萼ヨリモ短カク、舷部ハ三片ニ分裂シテ白色、背片ハ長橢圓形、他ハ廣披針形。脣瓣ハ廣大ニシテ長サ3cm許、廣卵形ヲ呈シ白質黄暈ニシテ紅斑紅脈ヲ飾リ前緣皺曲シ、基部ノ二附飾片ハ線狀鍼形ナリ。雄蕊ハ一個ニシテ長ク前方ニ挺出シ葯間ニ細キ花柱ヲ挾ム。葉鞘ヲ乾シテ纜索ト作シ舟船ヲ繋グニ用ウ。和名ハ熊竹蘭ノ意、蓋シ熊ハ其草狀ノ强壯ナルヲ表徵シ竹ハ其强直ナル葉狀ニ基キテ云フナラン。漢名高良薑 (誤用)

第2126圖

しゃうが科



きゃうわう (薑黄)

一名　はるうこん

Curcuma aromatica *Salisb.*

(=C. Zedoaria *Roxb.* non *Rosc.*)

印度全州ニ野生セル多年生草本ニシテ暖地ニ生ジ、琉球ニハ早ク入リテ今自生ノ姿ヲ呈シ、我ガ內地ヘハ德川時代ニ渡リテ稀レニ見ル。根莖ハ粗大ナル塊狀ヲ成シテ分岐シ內部ハ黄色ニシテ香氣アリ。全草草質綠色ニシテ高サ1m內外ヲ算ス。葉ハ長橢圓形、長サ50cm內外、闊大ニシテ尾狀鋭尖頭、下部ハ長柄ヲ有シテ下ハ鞘ヲ成シ、裏面ニハ纖毛ヲ滿布ス。五六月ノ候、嫩葉ノ萌發ト共ニ別ニ其側方ニ高サ30cm內外ノ花莖ヲ直立ス。花穗ハ大形ニシテ多數綠白色ノ鱗狀苞葉重層シテ相擁シ、各片ノ上部反曲シ、頂部ノ者ハ紅色ヲ呈ス。花ハ二個ヅツ苞間ニ在リテ苞ヨリ短シ、萼ハ長サ1cm許、三齒アリ。花冠筒ハ萼ノ三倍長、上部ハ漏斗形、舷部ハ長橢圓形ノ三裂片ト成リ白色紅暈アリ。雄蕊四個ハ總テ變ジテ黄色ノ花瓣樣ヲ呈シ、前方ノ一片ハ漏斗狀ノ大ナル脣瓣ト成リ先端ニ凹入アリ、其中央小片內面ニ一個ノ葯ヲ坐セシメ、觸角狀突起ヲ其兩側ニ垂ル。子房ハ下位。根莖ヲ採テ藥用ニ供ス。和名きゃうわうハ薑黄ノ音、春鬱金ハ春末初夏ニ花サケバ云フ。

第2127圖

しゃうが科



うこん (鬱金)

Curcuma longa *L.*

(=Amomum Curcuma *Jacq.*)

熱帶あじあノ原產ニシテ琉球臺灣ニハ自生シ又薩南ノ種子島ニモ自生ノ狀ヲ呈シ、邦內暖地ニ時ニ培養セラルル多年生草本。地下ニハ多肉ノ根莖アリテ橢圓形或ハ長橢圓形ノ枝ヲ分チ黄色ヲ呈ス。葉ハ四五片相集リ長柄ヲ以テ立チ、葉片ハ長橢圓形、長サ40cm內外、鋭尖頭、底部ハ狹窄シ、綠色ニシテ斜走セル多クノ平行脈ヲ有シ、質稍厚クシテ表裏平滑無毛ナリ。秋時、葉間ヨリ高サ20cm內外ノ大ナル花穗ヲ抽テ直立シ花ヲ開ク。花穗ハ多數ノ闊大ナル綠白色苞ヲ鱗次シ相層リ毎苞ノ上部反曲シ頂部ノ苞ハ花ヲ生ゼズシテ白色微紅暈アリ。花ハ淡黄色ニシテ苞間ニ三四個ヅツ在リ、萼ハ小形、花冠筒ハ長ク、舷部ハ短ク三裂シ、雄蕊ハ四個アレドモ總テ花瓣化シ且ツ下半部ハ合一シ、殊ニ最下ノ一片ハ脣瓣ト成リ倒卵形ニシテ黄色、唯其中央片ニノミ葯ヲ着ク。子房ハ下位。根莖ヲ藥用トシ又黄色色素ヲ採リ、又かれー粉ノ一原料トス。和名うこんハ鬱金ノ吳音ヨリ來レリ。

くまたけらん
きょうおう　はるうこん
うこん

第 2128 圖

しやうが科



ばんうこん
Kaempferia Galanga *L.*

印度及馬來諸島ノ原產ニシテ我國ニハ德川時代ニ渡來シ、今ハ稀ニ栽培セラルルニ過ギザル多年生草本ニシテ高サ10cm內外。根莖ノ形うこんニ似テ小、黃色ニシテ香氣アリ。葉ハ廣闊ニシテ二片相對シ水平ニ開出シテ廣楕圓形ヲ成シ長サ10cm內外、先端急ニ尖リ底部ハ心臟形、短柄ヲ成シ、葉面碧綠色ヲ呈シ光澤アリ、裏面ハ斑赭色ニシテ白毛ヲ有ス。夏日、低ク葉間ヨリ短大ナル花穗ヲ立ツ。苞葉鱗次シ、其間ヨリ長細筒ノ大ナル白花ヲ出シテ開ク。花ハ徑3-4cm 許、未明ニ開キテ午時ニ凋ム。萼ハ狹鍼形片ニ三深裂シ花冠筒ノ下部ヲ包ミ、花冠ノ筒部ハ狹長ニシテ舷部ハ細長披針形ノ三片ニ分　ス。其內部ニ花瓣樣ノ大片三個アリ、其二個ハ雄蕋ノ兩側ニ在リテ楕圓形平開シ、一個ハ脣瓣ニシテ闊大、二深裂シ、基部ニ紫采アリ。子房ハ下位。和名ハ番鬱金ニテ南蕃ヨリ渡來セシうこんノ意、天保十三年舶來ス。漢名山柰（誤用）

第 2129 圖

ばせう科



ば　せ　う
Musa Basjoo *Sieb.*

支那原產ノ溫帶生宿根大草本ニシテ我邦中部以南ノ暖地ニ之レヲ見、觀葉植物トシテ多クハ水傍ニ栽植セラレ、群ヲ成シテ繁茂セリ。根莖ハ巨大ニシテ塊狀ヲ呈シ、仔根莖ヲ側生シ、下ニ粗ナル鬚根ヲ下セリ。根莖頂ヨリ直立セル稈ハ僞稈ニシテ緊密ニ相包擁セル長葉鞘之レヲ成シ、高サ5m內外、徑 20cm內外ニ達ス。葉ハ初メハ卷テ出デ直立スト雖モ、開展スレバ四方ニ開張シ、葉面ハ闊大ニシテ長楕圓形ヲ成シ長サ大ナル者2m許ヲ算シ鮮綠色、中脈ハ淡綠色ニシテ著シク裏面ニ隆起シ、其左右ニハ多支脈平行シ裂破レ易シ。夏日葉心ヲ串キテ粗大ナル綠色圓柱形ノ花莖ヲ抽キ其上部葉狀ノ苞ヲ有シテ一方ニ傾垂シテ花穗ヲ成シ多數ノ花ヲ花軸ニ著ケ、黃褐色大形ノ苞葉重疊シ、各苞ノ內部ニ十五內外ノ花ヲ二列ニ列生シ苞開キテ開花スレバ乃チ苞謝落シ、下方ノ者ハ雌性花、上方ノ者ハ雄性花ナリ。花ハ長サ6-7cm、下位子房ハ綠色、花蓋ハ黃白色、二脣狀ヲ呈シ、上脣ハ外花蓋三片、內花蓋二片合體シ上部ニ於テ五短片ヲ成シ、下脣ハ獨立セル內花蓋ノ一片ヨリ成リ略ボ卵形ニシテ尖リ下ハ囊狀ト成リ多量ノ蜜液ヲ貯フ。雄蕋ハ五（囊狀花蓋片ニ對スル者缺如ス）大形、雄花ノ者長葯アリテ花蓋ヨリ長ク、雌花ノ者無葯ニシテ花蓋ヨリ短シ。花柱ハ雌花ノ者發達シ、子房モ亦然リ。稀ニ果實成熟シ內ニ黑色種子アリ。和名ハ芭蕉ノ漢名ニ基キシ者ナレドモ元來芭蕉ハ本種ノ特名ニ非ズシテ廣クばなな類卽チ甘蕉ノ一名ナリ。

第 2130 圖

ばせう科



ひめばせう（美人蕉）
Musa Uranoscopos *Lour.*
（＝M. coccinea *Andr.*）

支那南部幷ニ安南ノ原產ニシテ觀賞ノ爲メ通常暖地ノ人家ニ栽エラレ又溫室內ニ見ル多年生草本ニシテ叢生シ、高サ1-2m許アリテばせうヨリハ小形ナリ。葉ハ數片、稈頂ニ簇生シテ開張シ長葉鞘ハ相擁シテ直立セル一擬稈ヲ形成シ、葉面ハ長楕圓形ヲ呈シテ下ハ葉柄ヲ成シ、中脈ハ裏面ニ隆起シテ支脈多シ。夏秋ノ間、葉心ニ無柄ノ大ナル花穗ヲ出シテ直立シ、卵狀披針形ノ苞葉多數ニ鱗次シ先端多クハ黃色ヲ呈セル鮮赤色ニシテ華麗頗ル觀ルニ足リ、每苞內ニ一二花アリテ苞ヨリ短シ。花蓋ハ脣形ヲ成シ、上脣ハ外花蓋三片ト內花蓋二片ト相合シテ長筒狀ヲ形成シ、黃色ニシテ上部淡綠色ヲ呈シ、頂端ハ五齒片ヲ成シ、下脣ハ內花蓋ノ一片ニシテ上脣筒內ニ獨立シ線形ニシテ濃黃色ヲ呈シ略ボ上脣ト同長ナリ。雄花雌花アリ、雌花ハ寡クシテ花序ノ下部ニ在リ。雄蕋ハ五、花蓋ヨリ短シ。花柱ハ微ニ雄蕋ヨリ高ク、柱頭ハ放大ス。子房ハ下位、綠褐色ニシテ裸出ス。果實ハ卵狀長楕圓、稍平扁、平滑、柑色、頂ニ花蓋等ヲ存ス。九州南部ニ在テハ往々野生ノ狀態ヲ呈ス。和名姬芭蕉ハばせうニ似テ小形ナレバ云フ。

第 2131 圖

ばせう科



ばなな（甘蕉・芭蕉）
一名　みばせう
Musa paradisiaca *L.* var. sapientum *O. Kuntze.*
（＝M. sapientum *L.*）

元來印度ノ原產ナレドモ今ハ弘ク熱帶內ノ諸地ニ栽培セラルル大形ノ多年生草本ニシテ現今我邦ニ於テハ臺灣・小笠原及南洋諸島ニ栽植ヲ見ル、概形ばせうノ如クニシテ性頗ル强健、高サ2-4m許アリ。根莖ハ側枝ヲ出シテ繁殖シ、粗ナル鬚根ヲ發出ス。擬稈ハ長強ナル葉鞘相擁シテ成リ巨大ナル圓柱形ヲ呈シ、頂ニ十片內外ノ巨大葉ヲ簇生平開シ、葉面ハ闊大、長楕圓形、葉柄ハ太ニシテ長ク、葉裏稍白色ヲ呈シ葉質頗ルばせうヨリ厚ク、中脈ハ太ニシテ葉裏ニ隆起シ支脈多シ。夏秋ノ間葉心ヨリ粗大ナル花莖ヲ出シ鈎曲シテ長サ 1-2m ノ穗狀花穗ヲ下垂ス。赤紫色ノ卵形苞內ニハ淡黃色花十五內外二列ニ並ビ、苞ハ花後脫落ス。總軸ノ下部ニハ雌性花アリ、上部ニハ雄性花アリテ此雄性花ハ後ニ脫落ス。外花蓋三片ト內花蓋二片トハ相合體シテ半筒狀ヲ成シ長サ3-4cm許、先端ニ大小ノ五齒片ヲ成シ、內花蓋ノ一片ハ短クシテ獨立シ鈍頭ヲ成ス。雄蕋ハ內花蓋ノ一片ニ對スル者ハ缺如スルヲ以テ五アリ。花柱ハ一、子房ハ下位。果實ハ鈍三稜形、長サ10-15cm許、黃熟シ、其外皮ハ纖維質ナレドモ內果皮ハ軟質甘味ニシテ芳香アリ所謂食用ノばななナリ、果中ノ種子ハ發育セザル特狀アリ。和名ばななハBanana ニシテ元來ハ其果實ノ俗言ナリ、而シテ其植物ハ Banana-tree 卽チばななのきナリ、實芭蕉ハ食用果實ヲ生ズルばせうノ意ナリ。

第 2132 圖

あやめ科



おらんだあやめ
一名　たうしやうぶ・ぐらぢおらす
Gladiolus gandavensis *Van Houtt.*

本品ハ南あふりか原產ノG. psittacinus *Hook.* トG. cardinalis *Curt.* トノ間ニ生ジタル園藝的間種ニシテ明治初年ニ渡來シ、今ハ諸處ニ培養セラレ多クハ切花トシテ賞用セラルル多年生草本ニシテ高サ 80-100cm許アリ直立ス。球莖ハ大ニシテ平球形ヲ呈シテ上面ハ舊キ鱗片葉ニテ被ハル。莖ハ强直綠色、下ハ通ジテ葉ヲ有シ、上ハ花穗ト成ル。葉ハ劍形ニシテ蒼綠色ヲ呈シ二列ヲ成シテ直上ス。夏日莖頂ニ直立セル一花穗ヲ成シテ偏側的ニ美花ヲ着ケ下方ヨリ開キテ順次ニ上方ニ及ビ、花色紅・淡紅・白・黃・斑駁等アリテ一樣ナラズ、苞ハ常ニ一花ヲ擁シ、綠色ニシテ質厚ク披針形ニシテ鋭尖ナリ。花ハ側向シ、下部ハ小苞ニ包マル。花蓋ハ左右相稱ニシテ徑3-4cm、六裂シテ開キ、各片ハ卵狀楕圓形、花蓋筒ハ漏斗狀ニシテ少シク彎曲ス。雄蕋ハ三數、一方ニ偏シテ並列シ花蓋筒ノ喉部ニ簇生シ花柱ト並ブ。花柱ハ少シク雄蕋ヨリ高ク、柱頭ハ三歧ス。和名ハ和蘭あやめノ意ニシテ西洋ヨリ舶載セシニ由リ此名アリ、あやめハ其性質略ボ其品ニ類スレバ云フ、唐菖蒲ノ唐ハ外來品タルヲ示シ菖蒲ハ其葉狀ニ基ク、ぐらぢおらすハ其屬名ヨリ來リシ名ナリ。

第 2133 圖

あやめ科



すゐせんあやめ
Tritonia lineata *Ker.*
（＝Gladiolus lineatus *Salisb.*; Montbretia lineata *Baker*; Sparaxis lineata *Pax*; Ixia reticulata *Thunb.*）

南あふりか地方ノ原產ナル多年生草本ニシテ高サ30-40cm許、德川時代ノ弘化年間頃ニ渡來シ當時れりーなるしすノ名ヲ呼ビ、觀賞花草トシテ栽培セシガ今ハ世間ニ稀ニ見ルニ過ギズ。根莖ハおらんだあやめニ似テ小形、楕圓形、纖維强キ鞘狀葉ヲ被ル。莖ハ直立シ、下部ニ二列ヲ成シテ六七葉ヲ直生ス。葉ハ狹長ニシテ鋭尖頭、中脈隆起シテ劍背狀ヲ呈ス。五月、葉間ヨリ立テル莖ニ往々一二枝ヲ分チ、偏側性穗狀ヲ成シテ淡黃花ヲ開キ側ニ向ヒ、花下ニ剛草質ノ二苞アリテ先端褐染シ外者ハ三淺齒アリ。花ハ徑 3.5-4cm許、漏斗狀廣鐘形ヲ成シ、狹筒部ハ極メテ短ク、裂片ハ倒卵狀楕圓形ヲ呈シ圓頭ナリ。雄蕋ハ三數、絲狀ノ一雌蕋ヲ圍ミテ立チ、葯ハ紫黑色。花柱ノ先端ハ三岐セリ。和名ハ水仙あやめノ意ニシテ水仙ハ花容、あやめハ葉姿ニ基ヅク。

ばんうこん
ばしょう
ひめばしょう

ばなな　みばしょう
ぐらじおらす　おらんだあやめ　とうしょうぶ
すいせんあやめ

→ さくいん

第2134圖



あやめ科

ひめひあふぎずゐせん

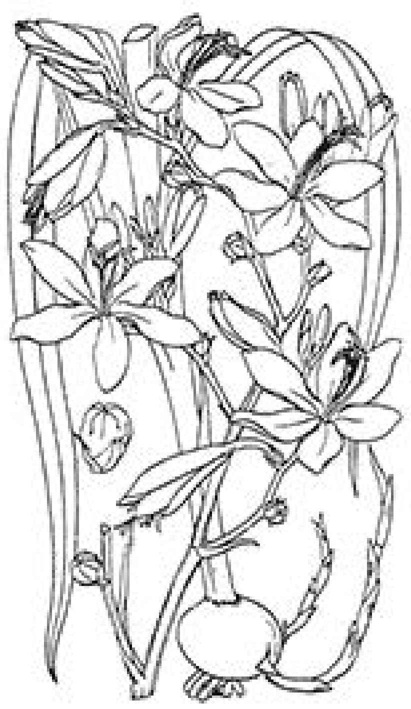
一名　もんとぶれちあ

Tritonia crocosmaeflora *Lemoine*.

(＝Montbretia crocosmaeflora *Hort.*)

本品ハ Crocosmia aurea *Planch*.ナルひあふぎずゐせんト Tritonia Pottsii *Benth*.ナルひめたうしゃうぶトノ間ニ生ジタル一間種ニシテ明治年間ニ渡來シ繁殖旺盛ナルヲ以テ今ハ花草トシテ通常人家ノ庭園ニ之レヲ見、叢生シ　高サ50-80cm許ノ多年生草本ナリ。根莖ハ球形、纖維多キ膜質ノ鞘狀葉ニテ包マレ、側方ヨリ細キ鞘狀葉ヲ被フレル匐枝ヲ發出ス。莖ハ葉中ヨリ直立シ、下部ニ二列生ノ葉ヲ互生シ葉葉相接セリ。葉ハ廣線形ニシテ尖リ鮮綠色ヲ呈シ、質硬クシテ直立シ劍脊アリ。夏日莖ノ上部ニ二三枝ヲ分チ、多數ノ柑赤色花ヲ偏側的ノ穗狀花穗ニ開キ、花下ノ苞ハ厚膜質ニシテ尖リ紫朶アリ。花ハ徑2-3cm許。花蓋ハ漏斗狀ヲ成シ、筒部細長ニシテ稍曲リ、花蓋片ハ六數、半バ正開シ、各長橢圓形ヲ呈シ鈍頭ナリ。雄蕊ハ三數、花蓋筒ノ內面ニ着生シ、花絲ハ絲狀、葯ハ線形ニシテ黃色。花柱亦絲狀ニシテ先端ハ三枝ニ岐ル。和名ハ姬檜扇水仙ニシテひあふぎずゐせんニ似テ小型ナレバ云ヒ、もんとぶれちあハ元ト本品ヲMontobretia 屬ト爲セシニ由ル。

第2135圖



あやめ科

ひあふぎずゐせん

Crocosmia aurea *Planch*.

(＝Tritonia aurea *Pappe*.)

明治年間ニ渡來シ觀賞花草トシテ栽培スル多年生草本ニシテ元來ハ南あふりかノ印度洋ニ面セシ地方ノ原產ニ係リ、高サ1m內外、地下ニハ圓形ノ塊莖ヲ有シ、塊莖ノ外面ニハ厚膜、纖維質ノ葉鞘ヲ被リ、側方ニハ匐枝ヲ出シテ繁殖ス。葉ハ根生、二列ニ並ビ劍狀ニシテ幅2cm內外。下部ハ直立シ上部彎曲下垂ス。盛夏、葉心ニ一莖ヲ抽キ、分岐セル穗狀花序ヲ着ケ、二十內外ノ花ヲ着ク。花ハ徑3-4cm、鮮黃橙色ヲ呈シ、高盆狀漏斗形ヲ成シ、花筒ハ細長ニシテ且ツ稍彎曲ス。花蓋六片平開シ花蓋片ハ倒披針形ナリ。三雄蕊アリ、花絲ハ花柱ト共ニ絲狀ニシテ、花冠ノ上ニ高ク直立挺出ス。花柱ハ先端三個ノ短枝ニ分ル。蒴果ハ圓形、三蜜ヨリ成リ、凹頭ナリ。此種今我邦ニ存スレバ甚ダ鮮シ、之レニ反シ本種トひめたうしゃうぶ Tritonia Pottsii *Benth*.トノ間種ナルひめひあふぎずゐせん卽チ Tritonia crocosmaeflora *Lem*.ハもんとぶれちあ(Montbretia) ト稱シテ諸處ニ之レヲ見ル。此圖ハ Curtis's Botanical Magazine, tab. 4335ニ從ヒシ者ナリ。和名檜扇水仙ハ跨狀ヲ成セル其葉ノ狀檜扇ニ類シ、水仙屬ニハ非ザレドモ花様稍彷彿タレバ斯ク云フ。

第2136圖



あやめ科

にはぜきしゃう

Sisyrinchium angustifolium *Mill*.

此品ハ蓋シ北米產ニシテ明治廿年頃ニ我邦ニ渡リシ多年生小草本ニシテ高サ10-20cm許、初メ植物園ニ在リシガ今ハ諸處ノ芝地ニ野生狀態ヲ呈スルニ至レリ。地下ニ細纖根叢出ス。莖ハ扁平綠色ニシテ二狹翼ヲ有ス。葉ハ多數跨狀ヲ成シテ莖ノ脚部ニ生ジ扁平ナル線形ニシテ漸次ニ尖リ、緣ニ微齒ヲ有シ基部ハ鞘ト成リ兩緣ハ莖ニ沿下ス。五六月、莖頂ニ在ル長短不同ノ綠色篦狀ノ二苞間ヨリ二乃至五許ノ細纖狀小梗ヲ順次ニ出シテ繖形樣ニ開花シ、小梗ノ脚部ニハ小苞アリ。花ハ徑15mm許。花蓋ハ基部短筒狀ヲ成シ外面ニ白腺毛アリ、各片ハ星芒狀ニ平開シ、倒卵狀長橢圓形ニシテ尖頭ヲ有シ紫色或ハ白紫色ニ紫條ヲ交ヘ基部ハ黃色ヲ呈シ、朝開暮閉一日ニシテ終ル。雄蕊三、雌蕊一、共ニ花心ニ位シテ小ナリ。子房ハ下位ニシテ倒卵狀橢圓形ヲ成シ綠色ニシテ細腺毛アリ。蒴果ハ下曲セル小梗ヲ以テ下垂シ、小球形、膜質ノ壁ヲ有シ、無毛光澤アリテ通常褐紫色ヲ呈ス。種子ハ細微。上ノ學名ハ多少疑問ヲ以テ之レヲ用キタリ。和名ハ庭石菖ノ意、庭ニ生ジ其苗せきしゃうノ狀アレバ云フ。

ひめひおうぎずいせん　もんとぶれちあ
ひおうぎずいせん
にわぜきしょう

ひあふぎ(射干)

古名　からすあふぎ

Gemmingia chinensis *O.Kuntze*.

(＝Ixia chinensis *L.*; Belamcanda chinensis *Leman*; Pardanthus chinensis *Ker.*; B. punctata *Moench.*)

山原ニ生ジ直立シテ高サ50cm-1m 餘アル多年生草本ニシテ又觀賞花草トシテ往々栽培スルヲ見ル。根莖ハ短クシテ匐枝ヲ出ス。莖ハ綠色、下半ハ扇形ニ排列セル跨狀ノ線葉ヲ着ケ、梢ハ花穗ト成ル。葉ハ廣劍形、扁平ニシテ多少粉白色ヲ呈ス。夏日、莖頭疎ニ再三分枝シ枝端ニ有梗ノ數花ヲ着ケ、下部ハ篦狀苞四五片ニ包マル。花ハ徑5-6cm、黃赤色ニシテ內面ニ濃色ノ暗紅點ヲ滿布ス。花蓋六片、同形ニシテ平開シ、長橢圓狀篦形、鈍頭鋭底、花蓋筒ハ極メテ短シ。雄蕊三、長葯ヲ有シ絲狀ニシテ雌蕊ヲ圍ミテ立ツ。花柱ハ上部漸次ニ放大シ橫ニ傾斜シ、子房ハ下位、橢圓形、綠色。蒴果ハ膨腫セル倒卵狀橢圓形ニシテ長サ2.5-3cm、中ニ光澤アル黑色ノ圓形種子ヲ容ル。園藝品ニべにひあふぎ(f. rubriflora *Makino*)アリ花色赤シ、きひあふぎ(f. aureoflora *Makino*)アリ花色黃ナリ、だるまひあふぎ(var. crutata *Makino*) アリ矮生ナリ。和名檜扇ハ其葉檜扇狀ヲ呈スルヨリ云ヒ、烏扇ハ其葉檜扇ノ如ク其種子黑色ナレバ云フ、而シテ此黑キ種子ヲぬば玉又ハうば玉ト呼ブ。

第2137圖



あやめ科

あやめ　古名 はなあやめ

Iris Nertschinskia *Lodd*.

(＝I. orientalis *Thunb.*; I. sibirica *L.* var. orientalis *Maxim.*; I. sanguinea *Donn.*)

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm許、又人家庭園ニ植エテ觀賞ス。根莖ハ橫向シ多脚的ニ分岐シテ繁殖シ、赭褐色ノ細纖維ヲ着ケ、苗ハ多クハ叢生ス。莖ハ綠色圓柱形ニシテ葉間ニ抽出シ直立ス。葉ハ直上シ劍形ニシテ漸尖シ平面ニシテ隆起脈無ク多少蒼綠色ヲ呈シ基脚ハ鞘狀ヲ成シテ淡紅色ヲ帶ブル者多ク、幅5-10mm許アリテはなしゃうぶ等ヨリ狹シ。初夏ニ入リテ莖頂ニ紫色ノ美花ヲ開ク。花ハ徑7-8cm許アリテ小梗ヲ有シ、綠色ニシテ紅紫緣アル直立鞘苞間ニ二三蕾アリテ順次ニ開綻ス。外花蓋三片ハ下垂シ、較部ハ圓形、基脚部ハ急ニ狹窄シテ花爪ト成リ黃色ニシテ鮮ナル檞紫脈ヲ有シ、內花蓋三片ハ細狹ニシテ直立ス。雄蕊ハ三、花柱枝ノ背面ニ在リ、葯ハ外向ニシテ暗紫色。花柱ノ分枝モ亦紫色ヲ呈シ、先端二裂シ裂片ハ淺ク細裂シ、其下ニ柱頭アリ。子房ハ下位、狹長。蒴ハ有柄ニシテ直立シ長サ3.5-4.5cmノ三稜柱形ニシテ質硬ク、兩端少シク尖リ、頂部開裂シテ褐色ノ種子ヲ出ス。花白色ナルヲしろあやめ(var. albiflora *Makino*) ト云ヒ外花蓋片稍狹キヲ常トス、又くるまあやめ(var. stellata *Mak.*)アリ內花蓋片大形ト成ル、又ちゃぼあやめ(var. pumila *Mak.*)アリ全草小形ニシテ紫花或ハ白花ヲ開ク。和名あやめハ蓋シ文目ノ意ニシテ其葉ノ縱列シテ立テルヨリ謂ヒシナラン。昔あやめト云ヒシハ今日ノしゃうぶ卽チ白菖ナリ、花あやめハ花ノ咲クあやめ(しゃうぶ)ノ意ナリ。漢名 溪蓀・菖蒲(共ニ誤用)

第2138圖



あやめ科

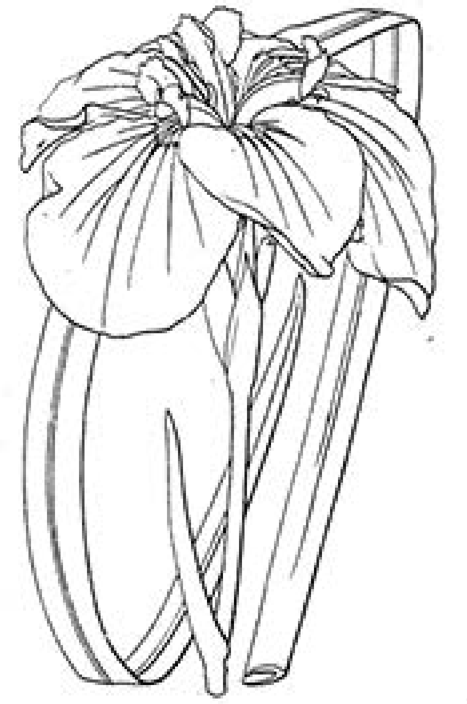
はなしゃうぶ

Iris ensata *Thunb*. var. **hortensis** *Makino et Nemoto*.

(＝Iris Kæmpferi *Sieb.* var. hortensis *Makino*.)

淺水地或ハ水邊或ハ泥濕地ニ栽培スル多年生草本ニシテ高サ60-80cm許、叢生ス。根莖ハ橫向シ多脚的ニ岐レテ繁殖シ、下ニ纖根ヲ發出ス。莖ハ直立シ、綠色、圓柱形、葉ヲ二列的ニ互生ス。葉ハ直立シ劍狀ニシテ漸尖シ、多少粉色ヲ帶ビシ綠色ヲ呈シ隆起セル中脈ヲ有スル殊徵アリ。初夏ノ候、葉間ヨリ抽ク一莖ハ時ニ疎枝ヲ分チ頂ニ直立セル二鞘苞アリテ苞間ヨリ蕾ヲ出シ顯著ナル美花ヲ開キ小梗アリ、其大ナル者ハ徑15cmニ達シ、紫・白・絞リ等種々ノ色アリテ其綾發ノ狀眞ニ觀ルベシ。外花蓋片ハ較部廣闊ナル圓形、底部ノ中央ハ黃色ヲ呈シ、且ツ中脈幷ニ大小多數ノ脈條ヲ見ルベシ、內花蓋片亦闊大ト成ル者多シ。雄蕊ハ三、花柱枝ノ背面ニ在リ、葯ハ外向ニシテ黃色。花柱分枝ノ先端ハ全邊或ハ有齒ノ二小片ニ分岐シ其下ニ柱頭アリ。子房ハ下位、狹長。蒴果ハ長橢圓形、三殼片ニ開裂シ、褐色ノ種子ヲ出ス。原種ハのはなしゃうぶ(var. spontanea *Nakai*＝I. Kaempferi *Sieb.* var. spontanea *Makino*) ト稱シ山野ノ乾地ニ生ジ赤紫色ノ花ヲ開ク、全體痩長ニシテ外花蓋片ハ橢圓形ヲ呈シ內花蓋片ハ小形ナル篦狀ニシテ直立セリ、往々之レヲはなかつみト云フハ非ナリ。和名ハ花菖蒲ニシテ花ノ咲ク菖蒲ノ意ナリ。

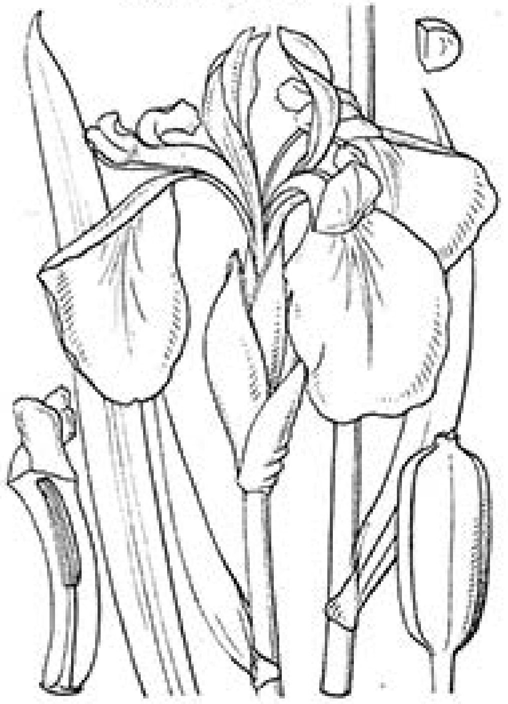
第2139圖



あやめ科

ひおうぎ　からすおうぎ
あやめ
はなしょうぶ

第 2140 圖



あやめ科

かきつばた

Iris laevigata *Fisch.*

我邦中部以北幷ニ中國等ノ水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ高サ50–70cm許、又花草トシテ池邊等ニ栽植セリ。根莖ハ横向シ多脚的ニ分枝シ舊纖維ヲ遺存ス。莖ハ直立シ綠色ニシテ圓柱形、脚部ニハ跨狀葉ヲ着ケ上部ニハ適中ニ一葉アリ。葉ハ劍狀廣線形ニシテ漸尖シ基部ハ鞘ト成リテ莖ヲ擁シ、嫩綠色ニシテ質柔カク、隆起中脈ヲ缺キ、幅2–3cmヲ算シ高サハ花莖ヲ超ユル者アリ。初夏ノ候、莖頂ノ直立二鞘苞間ヨリ大抵三蕾ヲ順次ニ出シテ濃紫色ノ美花ヲ開キ小梗アリ。外花蓋三片ハ其鮫部長サ6–7cm許アリテ垂レ、楕圓狀倒卵形、鈍頭、下部ノ中央ハ黄色ヲ呈シ鷄冠無ク、底部ハ鮫部半長ノ花爪ト成ル。內花蓋三片ハ倒披針形ニシテ直立シ、先端稍尖レリ。雄蕊三、花柱枝ノ背面ニ在リ、葯ハ外向ニシテ白色、花柱分枝ハ三、先端二片ト成リ、裂片ハ稍圓形ニシテ剪裂セズ、其下ニ柱頭アリ。子房ハ下位、狹長。蒴果ハ長サ5cm、鈍三稜ノ長橢圓形、兩端ハ不尖、三殼片ニ開裂ス。種子ハ半圓形、褐色ヲ呈シ平滑ニシテ光澤アリ。園藝品ニ花白色ノしらかきつばた (f. leucanthum *Makino*) アリ、紫斑アルわしのを (f. albopurpurea *Makino*＝var. albopurpurea *Takeda*＝I. albopurpurea *Baker.*) アリ。和名ハ書キ附ケ花ノ意ニシテ其轉化ナリ、書キ附ケハ擦リ着クルニテ、其花汁ヲ以テ布ヲ擦リ染ムル事ナリ、昔ハ此ノ如キ事行ハレシナリ。漢名 燕子花(誤用)・杜若(誤用、是レもとのくまたけらんノ漢名)

第 2141 圖



あやめ科

いちはつ (鳶尾)

Iris tectorum *Maxim.*

(＝I. tomiolopha *Hance*; I. cristata *Miq.*)

支那ノ原產ニシテ往時我邦ニ渡來シ今ハ觀賞花草トシテ栽植シ、又大風ノ防ギトシテ往々之レヲ藁葺屋根ノ棟ニ栽エアル多年生草本ニシテ高サ30–50cm許、叢生ス。根莖ハ短大ニシテ短ク分枝シ黄色ヲ呈ス。葉ハ跨狀ニ扇列シ、漸尖セル劍形ナレドモ廣クシテ幅3–4cm許ヲ算シ、淡綠色ヲ呈シ中脈ハ不明ナレドモ多少隆起セル縱脈多ク、冬月ハ枯凋ス。五月、葉中ヨリ抽ケル莖梢ハ一二分枝シテ僅ニ葉ヨリモ高ク、各枝二三蕾ヲ二鞘苞內ニ容レ一花ヅツ順次ニ開綻シ每花短小梗アリ。花ハ其基部半バ鞘苞ニ包マレ、紫色ニシテ徑10cm許アリ。外花蓋三片ハ其鮫部廣闊ニシテ稍圓形ヲ呈シ紫點アリ、中脈ノ下半部ニハ紫斑アル白色ノ剪裁鷄冠アリテ顯著ナリ、花爪部ハ鮫部ノ半長アリテ傾斜セル紫脈多ク、內花蓋片モ亦平開シ倒卵狀圓形ヲ成シ、底部ハ急ニ狹窄シテ短キ管樣ノ花爪ト成ル。雄蕊ハ三、花柱枝ノ背面ニ位シ、葯ハ外向ニシテ白色。花柱分枝ハ三、紫色ニシテ先端ハ二裂シ、裂片ハ不齊尖齒アリテ柱頭ハ其下ニ位ス。子房ハ下位。蒴果ハ長橢圓形ニシテ長サ4cm、鈍六稜アリ。種子ハ暗黒褐色ナリ。偶ニしろばないちはつ (f. alba *Makino*＝var. alba *Dykes.*) アリ白花ヲ開ク。和名ハ此花ノ多種アル中ニテ最モ早ク花サク故最初(イチハツ)ノ義ナリト謂ハルレドモ正否不明ナリ。

第 2142 圖



あやめ科

しゃが

Iris japonica *Thunb.*

(＝I. chinensis *Curt.*; I. fimbriata *Vent.*)

林下陰濕ノ地ニ大群ヲ成シテ生ズル常綠ノ多年生草本ニシテ高サ50–60cm許アリ。根莖ハ淺ク地下ニ橫ハリテ汚黄色ヲ呈シ細長ナル匐枝ヲ分チテ繁殖ス。葉ハ跨狀ヲ成シテ扇列シ、漸尖セル劍形ニシテ幅20–25mm許アリ、革質平滑鮮綠色ニシテ光澤アリ、冬ヲ凌デ凋マズ。五月、葉間ニ一莖ヲ抽テ上向シ總狀ニ互生分枝シ枝本ニ綠苞アリ、各花枝ニ二三ノ白紫碧花ヲ開キ、花徑5–6cm許、朝ニ放キタニ凋ミ、花梗ハ鞘狀苞ヨリ長シ。花蓋片ハ開出シ、花蓋筒ハ短シ。外花蓋片ハ倒卵形凹頭、邊緣微シク剪裂シ、中央ニハ柑黄色ノ斑點ヲ印シ且中脈上ニハ低小ナル少シノ黄色鷄冠アリ、內花蓋片ハ狹倒卵形ニシテ先端二裂シ邊緣多少齒裂ス。雄蕊ハ三、花柱枝ノ背面ニ位シ、葯ハ外向。花柱分枝ハ內花蓋片ヨリ短ク、先端二岐シ各片毛狀ニ剪裂ス。子房ハ下位、綠色、內ニ卵子アレドモ熟スルニ至ラズ故ニ果實幷ニ種子ヲ見ズ。和名ハ蓋シひあふぎノ漢名射干ヨリ來リシ者ナラン。漢名 蝴蝶花(誤用)

第 2143 圖



あやめ科

ひめしゃが

Iris gracilipes *A. Gray.*

山地ニ生ジ、或ハ庭園ニ栽培スル多年生草本。地下莖ハ細長ニシテ分岐ス。葉ハ劍形ヲ呈シ、先端尖リ、幅8mm許、質薄ク、花莖ト約同長ナリ。花莖ハ細長ニシテ長サ凡30cm、五六月ノ頃二三ノ花ヲ着ク。花徑約5cm。外花蓋三片ハ大ニシテ淡紫色、中央白色、紫脈アリ且ツ黄色ノ一點アリ、長橢圓形ニシテ內花蓋ト共ニ先端凹入ス。內花蓋三片ハ淡紫色。花柱ハ立チテ三岐シ、分枝ハ花瓣狀ニシテ花蓋ト同色、末端ハ總狀ニ切込ミアリ。雄蕊ハ三。稀ニ白花ノ品アリ。花後球形ノ蒴果ヲ結ブ。種子ハ小形、暗赤褐色ヲ呈ス。和名ハ姬しゃがニシテ草狀しゃがニ類シテ小形ナルヲ以テ名ク。

第 2144 圖



あやめ科

ひあふぎあやめ

Iris setosa *Pall.*

北地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ肥大シ古キ葉ノ殘骸ヲ以テ被ハル。葉ハ劍狀、花莖ヨリ短ク、通常基部紫色ヲ帶ビ、幅1–2cm許アリ。花莖ハ高サ70cm許ニ達シ剛直ナリ。夏日花莖分枝シ少數ノ美麗ナル紫花ヲ開ク。外花蓋三片ハ大ニシテ略ボ圓形或ハ心臟形、細長ナル柄ヲ有ス、柄ハ黄色ヲ帶ビ紫赤色ノ脈ヲ具フ、花筒ハ子房ヨリ短シ。內花蓋三片ハ小形ニシテ1cm許ノ長サヲ有シ顯著ナラズ。花柱分枝ハ三岐シテ開キ花瓣狀ニシテ紫色ヲ呈ス。三雄蕊、葯ハ紫色。蒴果ハ長橢圓形ニシテ長サ3cm許アリ。種子ハ淺褐色。和名 檜扇あやめハ草狀ニ基ク、卽チひあふぎハ葉、あやめハ花ヲ表ス。

第 2145 圖



あやめ科

たれゆゑさう

一名　えひめあやめ

Iris Rossii *Baker.*

本種ノ產地ハ瀨戶內海西半ヲ圍繞スル中國・四國・北九州ニ點在スル多年生草本。根莖ハ瘠セ、疎ニ分岐シ、赤褐色ノ鞘狀葉ニテ包マレ橫行ス。葉ハ狹線形ニシテ二三箇直生シテ二列跨狀ヲ成シ、長サ15–20cm、徑1–1.5cmアリ、先端ハ尖リ綠色ナレドモ基脚ハ紅染ス。六月頃、葉間ニ短キ一花莖ヲ抽キ柄狀ノ花筒アル一花ヲ開ク、高サ葉ヨリモ低ク、苞葉二三。花ハ紫色ヲ呈シ、徑3–4cm、外花蓋片ハ楕圓形ニシテ平開シ中脈部ハ黄白色ヲ呈シ、內花蓋片ハ篦狀倒卵形ニシテ圓頭、外花蓋片ヨリ遙ニ小サク、直立ス。花柱枝モ亦紫色ヲ呈シ、先端ノ裂片ハ長卵形ヲ成ス。蒴果ハ小球形ナリ。和名誰故草ハ昔雅人ノ名ケシモノニシテ誰レ故ニ斯クハ可憐ナル花ヲ開クゾト歎美セシニ由ル。愛媛あやめハ愛媛縣伊豫ノ腰折山ニ產スル故ヲ以テ曾テ予ノ命名セシモノナリ。

第2146圖



あやめ科

かまやましゃうぶ

Iris Kamayama *Makino.*

庭園ニ栽植スル多年生草本。高サ 30-40 cm、根莖ハ傾上シ、鞘狀葉ハ赤褐色ヲ帶ブ。葉ハ簇生直立シ、劍狀ニシテ稍捩レ中脈無ク、深綠色ヲ呈シ稍白霜ヲ帶ビあやめニ比シテ剛シ。初夏ノ頃、葉間ニ花莖ヲ抽キテ其頂ニ花ヲ開キあやめニ似テ少シク大ナリ。花下ノ鞘苞ノ邊緣ハ赤味ヲ帶ブ。花ハ濃紫色ニシテ豐艶、外花蓋三片ハ開出下垂シ圓形ニシテ圓頭ヲ有シ下部ハ爪ヲ成シ、爪部ニハ黃斑アリ。內花蓋片ハ外花蓋片ニ比シテ狹ク、橢圓形ヲ呈シテ直立シ同ジク濃紫色ナリ。蒴果ハ未熟ノ時、多少脈絡網狀ニ隆起ス。かまやまトハ朝鮮ノ釜山ヲ訓讀セルモノニシテ昔時同地ヨリ我邦ニ入リシヲ以テ此名アリ、而シテ頗ルあやめニ類似セシ種ニシテ英國ノ Dykes 氏ハ之レヲあやめト誤レリ。

第2147圖



あやめ科

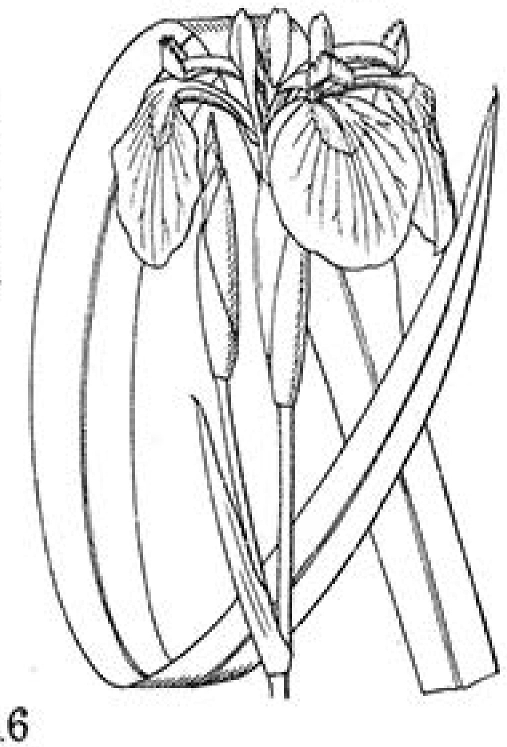
ねぢあやめ（蠡實）

一名　ばりん

Iris Pallasii *Fisch.*
var. chinensis *Fisch.*
（=I. ensata *Thunb.*
var. chinensis *Maxim.*）

朝鮮滿洲幷ニ支那ノ原產ニシテ我邦ニテハ庭園ニ栽培セラルル多年生草本ナリ。乾燥地ニ繁茂シ往々大ナル株ヲ成ス。葉ハ狹長ニシテ捩レ、瘦劍狀ヲ成シテ尖リ、下部ハ紫色ヲ呈ス、幅 5 mm 許、質硬シ。春日瘦セタル淡碧紫色ノ花ヲ莖頂ノ鞘苞間ニ開ク、稀ニ白色ノ者アリ、香氣ヲ有ス。花蓋片ハ狹長。外花蓋三片ハ上部開出シ、內花蓋三片ハ立チ外花蓋ヨリモ狹クシテ箆形ナリ。花柱枝ハ三岐シ末端二裂ス。下位子房ハ瘦長ニシテ上部ハ狹窄ス。蒴果ハ細長ニシテ長サ6cm、橫徑1cm許、先端ハ小嘴樣ニ尖ル。和名 捩あやめハ葉ノ捩レタルニ由ル。ばりんハ漢異名ナル馬藺ノ字音ナリ。

第2148圖



あやめ科

きしゃうぶ

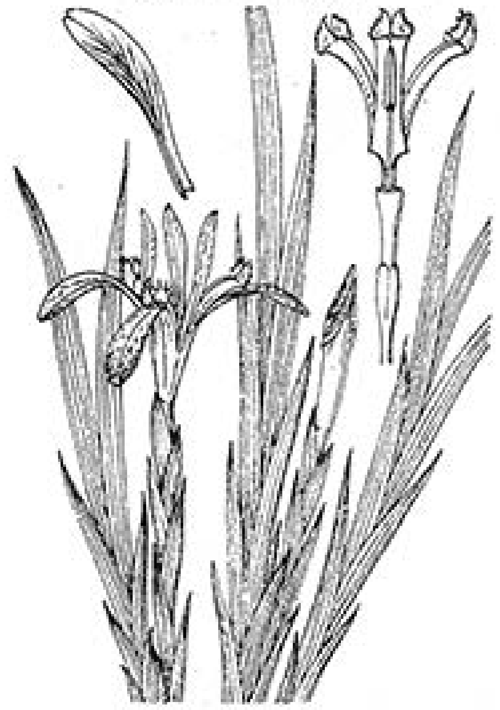
Iris Pseudacorus *L.*

歐洲原產ノ多年生草本ニシテ明治年間ニ我邦ニ渡來シ今ハ觀賞ノ爲メ處々ノ水傍ニ栽植セラル。地下莖ハ强大ニシテ內部桃色。葉ハ直立シ劍形ニシテ尖リ、60cm 許。花莖ハ1mニ達シ、多ク分枝ス。一鞘狀苞葉內ニ三乃至五花ヲ有ス。花筒ハ淡綠ニシテ外花蓋三片ハ大ニシテ先端略圓形ヲ成シ下垂ス、黃色ニシテ時トシテ褐紫色或ハ紫色ノ脈ヲ有ス。內花蓋三片ハ小形、2.5cm 許、匙狀ヲ成シ直立ス。花柱枝ハ內花蓋ト共ニ黃色、先端ハ大ナル切込ミアリ。子房ハ三角ニシテ三室。蒴果ハ長ク多數ノ扁平ナル種子ヲ有ス。和名ハ黃菖蒲ノ意ニシテ黃ハ花色ニ基ク。

かまやましょうぶ
ねじあやめ　ばりん
きしょうぶ

→ さくいん

第2149圖



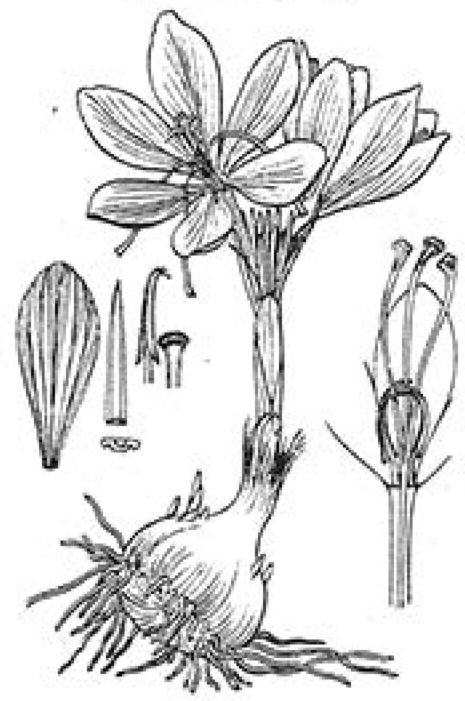
あやめ科

こかきつばた

Iris ruthenica *Ker-Gawl.*
var. nana *Maxim.*

朝鮮滿洲支那ノ乾燥セル丘陵草原ニ生ズル多年生草本ニシテ往時我邦ニ渡來シ往々庭園ニ栽培セラルル小形ノ花草ナリ。地下莖ハ細ク分岐シ古キ毛狀ノ殘葉ヲ以テ包マル。葉ハ通常斜上シ、線形、長サ15cmニ達シ、幅 4mm 許。花莖ハ極メテ短ク、春日、頂ニすみれ色ノ一花又ハ二花ヲ着ク。鞘狀苞葉ハ邊緣赤色ヲ帶ブ。外花蓋三片ハ倒披針形ニシテ開出シ白色ノ網目アリ。內花蓋三片ハ狹長ナル披針形ニシテ直立ス。三岐セル花柱枝ハ花瓣樣ニシテ先端ハ二裂シ裂片ニ鋸齒アリ。蒴果ハ球形、熟スルヤ否ヤ直ニ開裂ス。種子ハ圓形。和名こかきつばたノこハ小ノ意ニシテ全草小形ナレバ斯ク云フ。
漢名　紫石蒲（蓋シ誤用）

第2150圖



あやめ科

さふらん（番紅花）

Crocus sativus *L.*

南歐及ビ小亞細亞原產ノ多年生草本ニシテ舊クヨリ廣ク栽培セラルルモ我邦ヘハ文久ノ末年ニ始メテ渡來セリ。高サ15cm內外。花莖ハ極メテ短ク葉ト共ニ基部ニ於テ葉鞘ニ包マル。葉ハ瘦線形ニシテ花後充分ニ成長ス。十、十一月、短キ新葉間ヨリ淡紫色ニシテ極メテ優美ナル花ヲ開ク。花ハ漏斗狀ヲ成シ花筒著シク長ク細シ。花蓋片ハ六片ニシテ同形同色。雄蕋ハ六、直立シあやめノ類ト同樣線形ノ外向葯ヲ有ス。花柱ハ上部ニ於テ三岐シ、鮮黃赤色、柱頭ハ多肉。花柱枝ハ藥用及ビ染色ニ供セラル。從來ヨリ此種ノ花柱ノ俗名 Saffron ヲ音譯シテ洎夫藍ト書キ今ハ植物名ノ如ク成レリ。往時さふらんト云ヒシハさふらんもどきヲ指シ、當時ハ之レヲ其品ト誤認セシナリ。

第2151圖



やまのいも科

やまのいも

一名　じねんじゃう

Dioscorea japonica *Thunb.*

山野ニ普通ナル多年生纏繞草本ニシテ地中ニ直下セル長大ナル圓柱形ノ多肉根ヲ有ス。莖ハ長ク伸ビテ疎ニ分枝ス。葉ハ對生（瘦セタル莖ニハ往々互生セルモノヲ交ユ）ニシテ長柄ヲ有シ、長卵形ニシテ先端鋭ク尖リ底部ハ著シク心臟狀耳形ヲ成ス。莖ト共ニ綠色ヲ呈ス。雌雄別株ニシテ夏日葉腋ニ三乃至五ノ穗狀花序ヲ成シ白色ノ花ヲ開ク。雄花ノ花穗ハ立チ雌花ノ花穗ハ垂下ス。雄花ハ六花蓋片ト六雄蕋トヲ有シ、子房ノ痕跡アリ。雌花ハ六花蓋片ト三室ノ下位子房トヲ有シ假雄蕋アリ。果穗ハ下垂シ、蒴果ハ平圓ナル三箇ノ翅ヲ具フ。種子ハ平扁ニシテ廣キ圓形ノ膜質翼ヲ具ヘ果實開裂スル時ハ飛落ス。葉腋ニむかご卽チ零餘子ヲ生ズ。肉質根ハ白質柔軟ニシテ粘滑シ食用トス。從來本品ヲ薯蕷トセシハ非ニシテ是レハ正ニながいもノ漢名ナリ。和名ハ山の芋ノ意、じねんじゃうハ自然生ナリ。

こかきつばた
さふらん
やまのいも　じねんじょう

第2152圖

やまのいも科



ながいも (薯蕷)

Dioscorea Batatas *Decne.*

往々山野ニ自生スル者ヲ見レドモ通常ハ園圃ニ栽培シアル纏繞性ノ多年生草本。根ハ鬚狀ヲ成スト雖モ、特ニ其一ハ非常ニ肥大ニシテ長サ1m餘ニ達シ肉質ヲ成シ深ク地中ニ直下シ、毎歳新舊相換リ質柔軟白色ニシテ粘滑ス、又種々ノ形狀ヲ呈スルモノアリ。莖ハ長ク延ビ强壯ニシテ疎ニ枝ヲ分チ通常紫色ヲ帶ビ、稜アリ。葉ハ有柄、對生或ハ三葉輪生シ、無毛、箭狀三角狀卵形ニシテ先端尖リ底部ハ戟狀心臟形ヲ呈シ兩耳端圓ク、葉質稍厚シ。長葉柄ヲ有シ紫色ヲ帶ブルコト多シ。葉腋ニむかごヲ生ズ。雌雄別株ニシテ夏日乳白色ノ小花ヲ穗狀花序ニ綴ル。雄花穗ハ立チ、雌花穗ハ垂ル。花ハ六花蓋片ヲ有シ、雄花ニ在テハ六雄蕋ヲ包ミ、雌花ニ於テハ短キ花柱ヲ包ミテ花下ニ綠色ノ下位子房アリ。蒴果ハ三翅ヲ成シ圓翼ノ種子アリ。肉質根ハ食用ニ供セラレ、形狀種々ノ異品アリ。和名長芋ハ肉質根ノ形狀ニ基ク。漢名 山藥ハ一名ニシテ山ニ生ズル者ヲ野山藥ト云ヒ、圃ニ栽培スル者ヲ家山藥ト云フ。

第2153圖

やまのいも科



つくねいも (佛掌藷)

Dioscorea Batatas *Decne.* forma Tsukune *Makino.*

ながいもノ一品種ニシテ家圃ニ培養セラルル多年生纏繞草本。ながいもトハ單ニ其肉質根ノ形狀ニ由リ相異ナルノミ。其肉質根ハ形狀不規則ノ塊狀ヲ呈シ、肉色白ク質密ナリ。莖葉ノ狀ハながいもト異ナルナク、是レ亦葉腋ニむかごヲ生ズ。雌雄別株ニシテ夏日淡白色ノ無柄小花ヲ綴ル。雄花穗ハ葉ヨリ短ク毎葉腋ニ一乃至二條ヲ出シテ立チ、雌花穗ハ毎葉腋ニ一條ヲ出シ葉ヨリ長クシテ下垂ス。肉質根ヲ食用ニ供ス。和名ハ捏ね芋ノ意ニシテ、形狀つくねタルガ如キニ由リ此名アリ。

第2154圖

やまのいも科



と　こ　ろ

一名　おにどころ

Dioscorea Tokoro *Makino.*

山野ニ多キ多年生纏繞草本。根莖ハ肥厚シテ横ニ生長シ或ハ直或ハ曲リ、鬚根ヲ生ズ。葉ハ互生シ無毛、長柄ヲ有シ、心臟形ニシテ先端尖ル、質薄シ。雌雄異株ニシテ夏日葉腋ヨリ長キ花穗ヲ出シ淡綠色ノ花ヲ綴ル。雄花穗ハ花軸ヨリ更ニ二乃至五花小穗ヲ着ケ、雌花穗ハ下垂シ一花ヅツノ無柄雌花ヲ着ク。花蓋ハ六片ニシテ開キ、雄花ニ於テハ六雄蕋、雌花ニ於テハ三柱頭ヲ有ス。蒴果ハ三翅アリ、下垂セル穗ニ着キテ上向シ、種子ニハ一方ニ膜質翼ヲ具フ。長壽ヲ祝スル爲メ正月ノ春盤ニ用キ其鬚根ヲ老人ノ鬚髭ニ擬シ、山ニ生ズルヲ以テ野老ト書セリ、卽チえびヲ海老ト書スルト同趣ナリ。根莖ヲ食スル處アリ、味苦シ。漢名 山萆薢(誤用)

第2155圖

やまのいも科



えごごころ

一名　ひめどころ

Dioscorea tenuipes *Franch. et Sav.*

山地ニ生ズル多年生纏繞草本。地下莖ハ肥厚シテ横臥ス。蔓莖ハ細長クシテ長ク延ブ。葉ハ互生シテ長柄アリ、披針形或ハ卵形ニシテ葉端長ク尖リ底部ハ耳狀心臟形ニシテ廣ク彎入シ耳片大ナリ。葉質ハ薄シ。夏日、淡綠色ノ花ヲ着ケ雌雄株ヲ異ニス。花穗ハ細クシテ狹長ナル總狀ヲ成シテ下垂シ多數ノ小形花ヲ着ク。雄花ハ小ニシテ短梗ヲ有シ、雌花ハ無柄ナリ。花蓋片ハ六片ニシテ細長、平開ス。雄花ニハ六雄蕋ヲ有シ、雌花ニハ下位子房ヲ有シ三花柱ヲ有ス。蒴果ハ略ボ圓形ニシテ三翅ヲ有シ、種子ニハ周圍ニ膜質翼アリ。根莖ヲ食シ得ベシ。和名江戸どころハ京都ニテノ名ト云フ。漢名 萆薢・川萆薢(共ニ誤用)

第2156圖

やまのいも科



たちごころ (癩蝦蟇)

Dioscorea gracillima *Miq.*

山地ニ生ズル多年生纏繞草本ニシテ能ク成長セバ長ク延ブ。根莖卽チ地下莖ハ肥厚シテ横臥ス、莖ハ强クシテ初メハ殆ド直立シ上部ニ至ルニ從テ漸ク蔓狀ヲ呈ス。葉ハ長柄ヲ有シテ互生シ、稍三角形ヲ成シ葉緣往々皺曲シ先端鋭ク尖リ底部ハ心臟形ナリ、無毛ニシテ質稍厚ク剛シ。雌雄異株。夏日葉腋ヨリ花穗ヲ出シ、黄色ノ小形無柄花ヲ開ク。雄花穗ハ疎ニ分枝セル穗狀花序ヲ成シ、花軸ハ細長ナリ。雌花穗ハ下垂ス。花ハ六花蓋片ヲ有シ平開ス。雄花ニ六雄蕋アレドモ其三雄蕋ノミ正形ニシテ他ノ三雄蕋ハ變形シテ葯無ク線狀ノ箆形ヲ成ス。雌花ハ三室ノ下位子房ヲ有ス。蒴果ハ倒卵狀平圓形ニシテ三翅狀ヲ呈シ、種子ハ圓形ノ膜質翼ヲ具フ。和名ハ立ちどころノ意ニシテ其莖初メ直立スルモノ多キヨリ名ク。

第2157圖

やまのいも科



にがかしゅう (金綿弔蝦蟆)

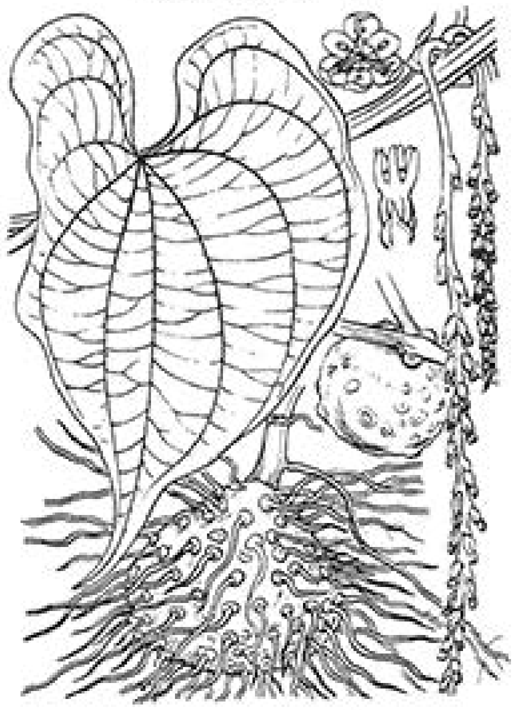
一名　まるばどころ

Dioscorea bulbifera *L.* forma spontanea *Makino et Nemoto.*

山足或ハ川岸ノ地等ニ生ズル多年生纏繞草本。塊根ハ豐大平圓形ニシテ外皮黑ク滿面ニ鬚根ヲ有ス。蔓莖ハ長ク、淡綠ニシテ紫朵ヲ帶ビ上部ニ枝ヲ分ツ。葉ハ互生シテ長柄アリ、圓キ心臟形ヲ成シテ葉末尖リ、大ナル者ハ幅9cm餘アリテ七乃至十一條ノ主脈アリ。雌雄異株ニシテ、夏秋ノ候紫色ノ花ヲ穗狀ニ着ク。花蓋片ハ六、狹長ナリ。雄花ハ其數多ク雄蕋六箇。雌花ハ三室ノ下位子房ヲ有ス。柱頭ハ縱ニ二裂ス。葉腋ニむかご卽チ肉芽ヲ生ジ、皮黑ク、形稍䙺扁、塊根ト共ニ苦味ヲ帶ビ食フニ堪ヘズ。和名苦かしゅうハかしゅういもノ類ニシテ其味苦ケレバ云フ。漢名トシテ別ニ山慈姑ノ名アレドモ是レニハ同名アリ。

第2158圖

やまのいも科



かしゅういも

Dioscorea bulbifera *L.* **forma domestica** *Makino et Nemoto.*

支那原產ノ多年生纒繞草本ニシテ家圃ニ栽培セラル。根ハ外皮暗黑色ニシテ多肉豐大ナル球塊ヲ成シ滿面ニ鬚根ヲ有ス。莖ハ毛無ク淡綠色ニ紅紫色ヲ帶ビ强壯ナリ。葉ハ互生シ長柄アリ、大ニシテ圓形或ハ卵圓形ヲ成シ全邊ニシテ先端尖レリ、底部ハ心臟狀耳形ヲ成シ其耳片ノ間深ク彎入ス。元來雌雄異株ナレドモ我邦ニテハ唯雌本ヲ見ルノミ。夏秋ノ候葉腋ニ下垂セル穗狀ヲ成シテ白色無柄ノ小花ヲ綴ル。葉腋ニ球形ノむかごヲ生ズ、徑2cm內外ヲ算シ皮色褐黃色ニシテ點アリ、煮テ食用ニ供スレドモ美味ナラズ。和名ハ蓋シ何首烏芋ノ意ニシテ何首烏ニモ地中ニ塊莖アレバ本品ノ塊莖ヲ其物ニ擬セシナラン。漢名 土芋幷ニ黃獨(共ニ誤用)、是レハまめ科ノ Pachyrrhizus erosus *Urban*(P. bulbosus *Kurz.*) ニシテ、俗ニ Yam Bean ト呼ブモノナリ。

第2159圖

やまのいも科



うちはどころ

一名 かうもりどころ

Dioscorea nipponica *Makino.*

我邦中部以北ノ山地ニ生ズル纒繞多年生草本。根莖ハ多肉ノ圓柱形ヲ呈シ、地中ニ長ク横ハル。葉ハ長柄ヲ具ヘテ互生、卵形或ハ廣卵形ニシテ長サ5-12cm、稍三尖裂シ、中裂片ハ卵狀披針形ニシテ大ナレドモ、側裂片ハ短ク、更ニ三-五淺裂ス。葉脈ハ下面ニ隆起シ細毛ヲ布クコト多シ。雌雄異株ニシテ雄穗ハ複穗樣、雌穗ハ單一ニシテ下垂ス。夏日綠黃色ノ小花ヲ開ク、鐘形ニシテ正開セズ、花蓋六片ハ橢圓形、鈍頭ナリ。雄蕊六箇、花蓋片ヨリ短シ。蒴果ハ倒卵狀橢圓形ニシテ上向シ三翅狀ヲ成シ、下垂セル穗軸ニ着キ上向ス。種子ハ上部ニ長方形ノ翼ヲ具フ。和名ハ葉形ニ基ク。

第2160圖

やまのいも科



かへでどころ

Dioscorea quinqueloba *Thunb.*

我邦南部ノ山野ニ生ズル多年生纒繞草本ニシテ蔓莖ハ長ク延ブ。肥厚セル根莖ハ横臥ス。葉ハ長柄ヲ有シ、柄本ノ兩側ニ各一ノ尖突起ヲ具フ。葉片ハ長サ10cm內外ニシテ通常五乃至九箇ニ分裂シ、先端ハ銳尖シ底部ハ心臟形ヲ成ス。葉面平滑或ハ粗糙シ、下面ノ葉脈上ニ毛ヲ帶ブルヲ常トス。全形稍かへでノ葉ニ似ル。故ニかへでどころノ名アリ。雌雄異株。夏日、葉腋ヨリ生ズル花穗ニ小花ヲ綴ル。花穗ハ長サ5-15cm 許。花蓋ハ六片ニシテ平開ス。雄花ハ六雄蕊。雌花ハ三室ノ下位子房ヲ有ス。蒴果ハ三翅狀ヲ成シテ長サ 15mm許、廣倒卵形ニシテ下垂セル穗軸ニ着キ上向ス。種子ニハ周圍ニ翼アリ。

かしゅういも
うちわどころ　こうもりどころ
かえでどころ

→ さくいん

きくばごころ

一名 もみぢどころ

Dioscorea septemloba *Thunb.*

暖地ノ山野ニ生ズル多年生纒繞草本ニシテ蔓莖ハ長ク延ブ。肥厚セル根莖ハ横臥ス。莖ハ强大ナル圓柱形ニシテ質稍柔カク、綠紫色ヲ帶ブ。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ有シ、大形ニシテ深ク五乃至七裂シ、葉面ノ大ナル者ハ長サ 15cm ニ達シ、先端銳尖シ、基部ハ深ク凹入シ、邊緣ハ細カナル波狀ヲ呈シ、乾ケバ暗色ヲ呈ス。雌雄異株。夏日葉腋ニ花穗ヲ出シテ淡綠紫色ノ無柄單性花ヲ綴ル。雄本ノ花穗ハ多クノ枝ヲ分チ、雌本ノ花穗ハ單一ニシテ下垂ス。雌花雄花共ニ六花蓋片アリ。雄花ニハ六雄蕊アリ。蒴果ハ大ニシテ三翅狀ヲ成シ、下垂セル穗軸ニ滑テ上向シ長サ2cm許アリ。種子ニ薄キ圓形翼アリ。和名菊葉どころハ其葉分裂セル狀ニ基ク。

第2161圖



やまのいも科

きんばいざさ

Curculigo orchioides *Gaertn.*

暖地ノ山地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ圓柱形ニシテ地中ニ直下シ枯葉ノ基部ヲ被リ、頂ニ葉ヲ簇生ス。葉ハ狹長披針形ヲ呈シ、長サ 10-20 cm、先端尖リ、薄質ニシテ縱摺アリ、長軟毛ヲ生ズ。六月頃、外部ノ葉ノ腋ニ殆ド地ニ埋レテ小黃花二三ヨリ成ル花序ヲ出ダス。上部ノ花ハ往々雄性ナリ。花下ニ膜質ノ長苞アリ。花ハ徑 1-1.5cm、高盆形ヲ成シ、細長ナル花蓋筒ヲ有ス。子房ト共ニ外面有毛ナリ。花蓋舷部ハ六裂シテ平開シ先端ニ長毛アリ。雄蕊六箇ハ花絲短シ。子房ハ下位、細キ橢圓體ニシテ外面有毛、花柱ハ長ク其高サ雄蕊ト同ジ。果實ハ肉質ノ蒴果ニシテ開裂スルコトナク、嘴ヲ有ス。こきんばいざさニ似テ葉廣ク毛多ク、花冠筒ヲ有シ、果實ハ肉質ナルヲ以テ明カニ其種ト區別シ得ベシ。和名金梅笹ハ金梅ハ花ニ象ドリ笹ハ葉ニ象ドリシナリ。

第2162圖



ひがんばな科

りゅうぜつらん

一名 まんねんらん

Agave americana *L.* **var. variegata** *Nichols.*

めきしこ原產ノ多年生常綠ノ大草本ニシテ通常庭園ニ栽培セラル。又暖國ニ於テハ野生化ス。短キ匐枝ニヨリ苗ヲ分ツ。葉ハ多數叢生、多肉、長ク倒披針狀箆形ヲ呈シ長サ 1-2m、邊緣ハ黃色ニシテ硬針ヲ列シ、先端ハ銳ク尖ル。數十年ヲ經レバ夏日叢葉間ニ高大ナル圓柱莖ヲ抽テ直聳シ、高サ 6-9m 許ニ達シ、枝ヲ分チ多數ノ淡黃色花ヲ簇生シ、大ナル圓錐花序ヲ成ス。花蓋ハ六裂シ正開セズ。六雄蕊長ク出デ、下位子房ハ花後圓柱狀長橢圓形ノ果實ト成ル。花ヲ出スコト甚ダ稀ニシテ出セバ其株枯死ス。其葉全然綠色ノ者ヲあをのりゅうぜつらんト云フ。是レ其母品ニシテ今日ハ之レヲ我邦ニ見ルコト稀ナラズ。本種ハ俗ニ Century Plant(百年植物)ト稱ス、百年目ニ至テ始メテ開花スト稱スレドモ然ラズ、其株巨大トナレバ乃チ開花ス。和名龍舌蘭ハ葉形ニ基キ、萬年蘭ハ其齡ニ基ク。

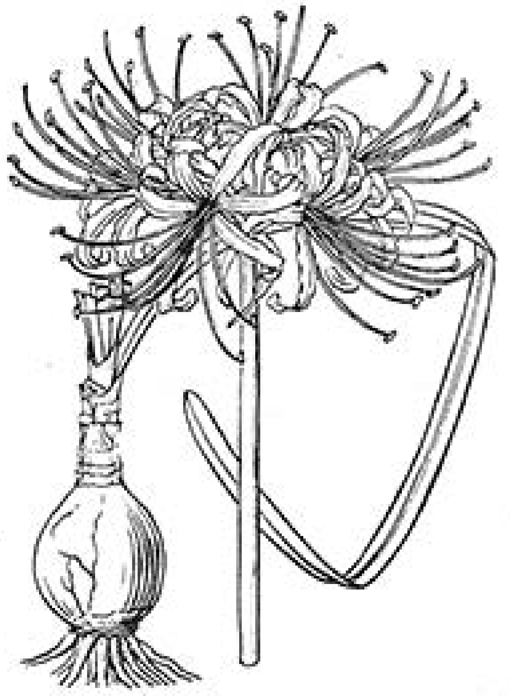
第2163圖



ひがんばな科

きくばどころ　もみじどころ
きんばいざさ
りゅうぜつらん　まんねんらん

第 2164 圖



ひがんばな科

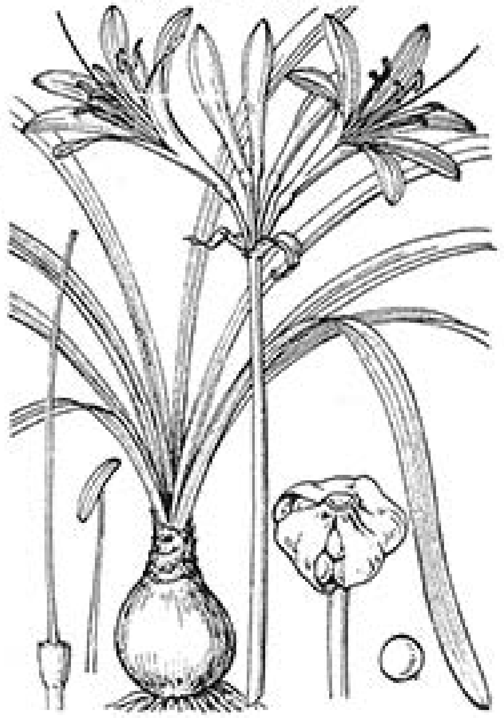
ひがんばな（石蒜）

一名　まんじゅしゃげ

Lycoris radiata *Herb.*

山麓・堤塘・路傍竝ニ墓地等ニ多ク生ズル多年生草本。球形ノ褎重鱗莖ヲ地下ニ有シ、外皮黑シ。秋日葉無キ時鱗莖ヨリ 30cm 內外ノ一莖ヲ抽キ、其頂端ニ有梗ノ赤色美花數花ヲ輪狀ニ開キ下ニ膜質ノ苞アリ、此苞初メハ蓓蕾ヲ包擁セリ。六花蓋ハ細長ニシテ外反シ、邊緣皺曲ス。六雄蕋及ビ雌蕋長ク出デテ花蓋ト同色ナリ。子房ハ下位ニシテ綠色ヲ呈シ花後成熟セズ、故ニ種子ヲ生ゼズ。花後深綠葉ヲ多數ニ叢生ス、線形ニシテ鈍頭ヲ有シ質稍厚ク光澤アリ、然レドモ柔ナリ。此葉ハ翌年三月頃枯死ス。有毒植物ノ一ナリ、然レドモ其鱗莖ヲ晒シ食用ニ供スルコトアリ。諸州ノ俗名甚ダ多ク五十餘ノ方言アリ。和名 彼岸花ハ秋ノ彼岸頃ニ花サクニ基キ、曼珠沙華ハ赤花ヲ表スル梵語ニ基ク。

第 2165 圖



ひがんばな科

きつねのかみそり

Lycoris sanguinea *Maxim.*

山麓原野ニ生ズル多年生草本。春日外面暗黑色ヲ帶ビタル球形ノ褎重鱗莖ヨリ葉ヲ生ズ。葉ハ稍幅廣キ線形ニシテ鈍頭ヲ有シ質柔クシテ白綠色ヲ呈ス。晩夏ニ葉枯死シテ後、赤褐綠色ニシテ質軟カナル花莖ヲ抽クコト 30–45cm許、莖頂ノ膜質苞內ヨリ長サ5–7cm ノ小花梗ヲ繖出シ黃赤色ノ花ヲ着生ス、一花莖ニ三五花許アリテ稍外方ニ傾ク。花蓋ハ六片ニシテ反卷セズ、長サ6cm、幅9mm許、下部ハ筒狀ヲ成ス。六雄蕋ハ花蓋ノ喉部ニ着生シ、彎曲シ、花蓋ヨリ超出セズ。花柱ハ長ク、絲狀ヲ成ス。子房ハ下位ニシテ綠色ヲ呈シ、三室、花後實ヲ結ブ。種子ハ球形ニシテ大ナリ。有毒植物ノ一。和名ハ狐の剃刀ノ意ニテ其葉狀ニ基ク。

第 2166 圖



ひがんばな科

なつずゐせん

Lycoris squamigera *Maxim.*

我邦中部以北ノ地ニ自生スルヲ見レドモ普通ニハ觀賞花草トシテ庭園ニ種植シアル多年生草本。地中ニ大ナル球形ノ褎重鱗莖ヲ有シ、外皮ハ暗褐色ヲ呈シ、下ニ鬚根ヲ發出ス。春時淡綠色ノ葉ヲ叢生ス。幅闊キ線形ニシテ鈍頭ヲ有シ、質柔ニシテ多少白綠色ヲ呈シ、夏日枯死ス。八月ノ候高サ60cm 許ノ直立セル花莖ヲ出シ、頂ニ四乃至八ノ淡紅紫色ノ有梗花ヲ繖形狀ニ着ク。花ハ大ニシテ側ニ向ヒテ開キ、六花蓋片アリ、下部ハ筒狀ヲ成ス。六雄蕋アリ。花柱ハ長ク絲狀ヲ成シテ曲ル。下位子房ハ三室。和名夏水仙ハ之レヲ夏時ニ花サク水仙ト假想セシニ基ク。漢名鹿葱（誤用）

ひがんばな　まんじゅしゃげ
きつねのかみそり
なつずいせん

→ さくいん

第 2167 圖



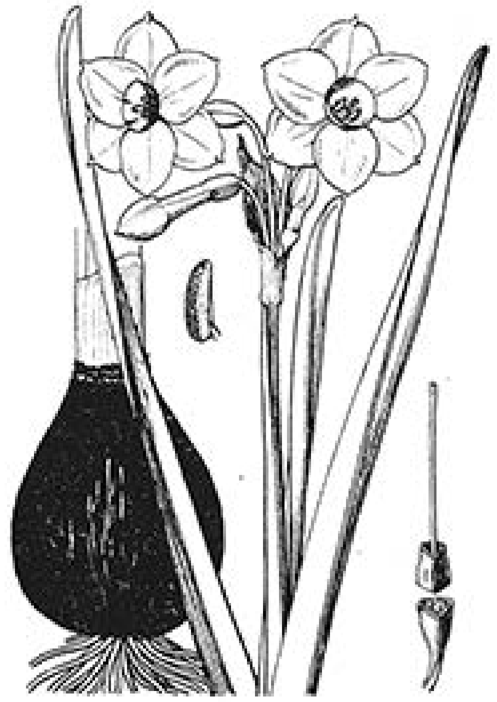
ひがんばな科

しょうきらん

Lycoris aurea *Herb.*

我邦南方暖地ニ生ズル多年生草本。地下ニ球形ノ褎重鱗莖アリテ徑凡6cm 內外、其外皮ハ黑褐色ナリ。葉ハ叢生シ、廣線形ニシテ上部漸次ニ狹窄シ、帶黃ノ綠色ヲ呈シ、葉面ニ光澤アリテ質厚ク、30–60cm許ノ長サアリ。秋日高サ 60cm內外ノ一莖ヲ挺出シテ直立シ、頂ニ黃色ヲ呈セル有梗ノ五乃至十花ヲ輪生シ、側ニ向ヒテ開キ、下ニ大ナル披針形ノ苞アリ。開口セル花蓋ハ六片ニシテ邊緣多少皺曲ス。花中ニ六雄蕋アリテ上方ニ彎曲シ少シク花上ニ出ヅ。花柱ハ長ク絲狀ヲ成シ亦彎曲シ、下位子房ハ綠色ニシテ三室ナリ。翌年四五月頃新葉出デ、花ニ先ンジテ枯死ス。故ニ同屬ノ他種ト同ジク花時ニ葉ヲ見ズ。和名ハ鍾馗蘭ノ意ナレドモ何故ニ斯ク名ケシ乎予之レヲ知ラズ。

第 2168 圖



ひがんばな科

すゐせん（水仙）

Narcissus Tazetta *L.*
var. chinensis *Roem.*

我邦暖地ノ海岸近クニ自生シ、又觀賞品トシテ普ク庭園ニ愛植セラルル多年生草本。褎重鱗莖ハ卵狀球形ヲ成シ、外皮黑ク、下ニ白色ニシテ多數ノ鬚根ヲ出セリ。葉ハ四乃至六片、狹長ニシテ線形ヲ呈シ、鈍頭、帶白綠色ニシテ質厚シ。一二月ノ候葉中ヨリ高サ20–30cm內外ノ花莖ヲ抽キテ直立シ、莖頂ニ膜質佛焰苞アリテ長キ小花梗ヲ有セル數花ヲ擁ス。花ハ子房下ニ於テ屈折シ側ニ向ヒテ開キ佳香アリ。花蓋六片平開シ、純白ニシテ下部ハ長キ筒ヲ成ス。喉口ニ濃黃色杯狀ノ副冠ヲ具フ。六雄蕋花內ニ在テ上下ノ二列ヲ成シ、花絲極メテ短シ。下位子房ハ綠色ニシテ三室、花後絕テ果實ヲ結バズ、故ニ種子ノ狀不明ナリ。花ニ八重咲ト寒心綠花トアリ。本種ハ蓋シ遠キ昔ニ支那ヨリ傳ヘシモノナラン。繁殖ハ褎重鱗莖ノ分裂シテ仔球ヲ生ズルニ由ル。和名ハ漢名水仙ノ字音ニ基ク。

第 2169 圖



ひがんばな科

きずゐせん

Narcissus Jonquilla *L.*

元來南歐ノ原產ナレドモ我邦ヘハ德川時代ノ天保十三年ニ渡來シ、爾來庭園ニ培養セラルル多年生草本。葉ハ黑皮ヲ有スル地下ノ褎重鱗莖ヨリ叢生シ、深綠色ヲ呈シ瘦長ニシテ半圓柱狀線形ヲ成ス。三四月頃、葉中ヨリ中空ノ長花莖ヲ抽キ、頂ニ膜質ノ一苞ヲ具ヘ、苞中ヨリ長花梗ノ少數黃色花ヲ繖形ニ着ク。花ハ子房下ニ於テ屈折シ、側ニ向ヒテ開キ、佳香アリ。花蓋六裂シ裂片平開シ、下ハ 3cm許ノ長キ綠色ノ筒ヲ成ス。喉口ノ副冠ハ花蓋片ト同ジク黃色ヲ呈ス。子房ハ下位ニシテ綠色三室、花後ニ能ク蒴果ヲ結ビ、種子ハ黑色ナリ。和名ハ黃水仙ノ意。漢名　長壽花（蓋シ誤用）

しょうきらん　しょうきずいせん
すいせん
きずいせん

第 2170 圖



ひがんばな科

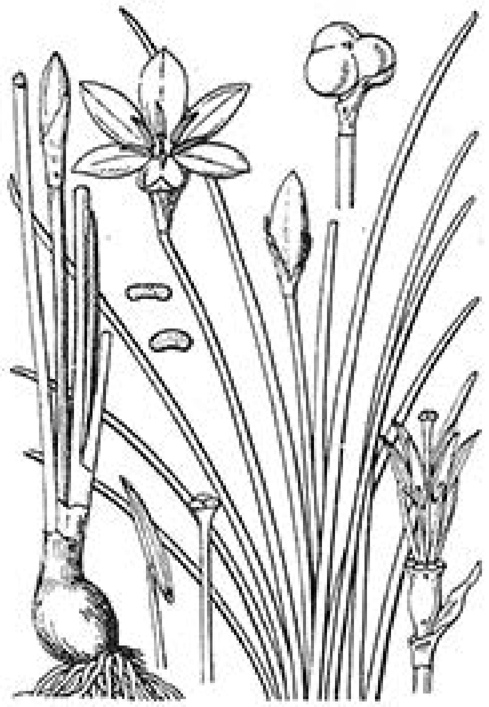
はまおもと（文珠蘭）

一名　はまゆふ

Crinum asiaticum *L.* var. japonicum *Baker*.

我邦暖國ノ海濱砂地ニ生ズル常綠大形ノ多年生草本。太キ僞莖直立シ高サ50cm內外ニ達ス、是レ多數葉鞘ノ層々相卷キ擁シテ圓柱狀ヲ成形セルモノニシテ眞莖ニ非ズ、內部ハ白色ヲ呈シ、眞ノ根莖ハ極メテ短矮ニシテ下ヨリ多數ノ根ヲ發出ス。其僞莖ノ上部ヨリ多數ノ大葉面ヲ四方ニ開出ス、葉幅廣ク、全邊ニシテ末漸殺シ質薄ク光滑ナリ。夏日、花莖ヲ葉間ヨリ抽キ高サ 70cm 許ニ達シ、莖頭ニ繖形ヲ成シテ十餘ノ白色花ヲ開キ佳香アリ。篦狀苞ハ二。花蓋片ハ六ニシテ狹長、幅4mm許、先端尖リ、下部ハ長キ筒ト成ル。雄蕊ハ六、花蓋ノ喉部ニ着生シ花柱ト共ニ絲狀ニシテ上部紫色ヲ帶ブ。子房ハ下位ニシテ淡綠色。蒴果ハ圓ク、熟シテ砂上ニ種子ヲ散ズ。種子ハ帶白色少數ニシテ頗ル大ナリ。和名ハ海濱ニ生ジ形狀おもとニ似タルヲ以テ名ク、又はまゆふハ通常濱木綿ト書シ、其層ナリ卷テ僞莖ヲ成セル白色葉鞘ニ基ヅキシ名ナリ、而ルヲ其花恰モ白幣ヲ掛ケタル如キ故名クト解スルハ非ナリ。

第 2171 圖



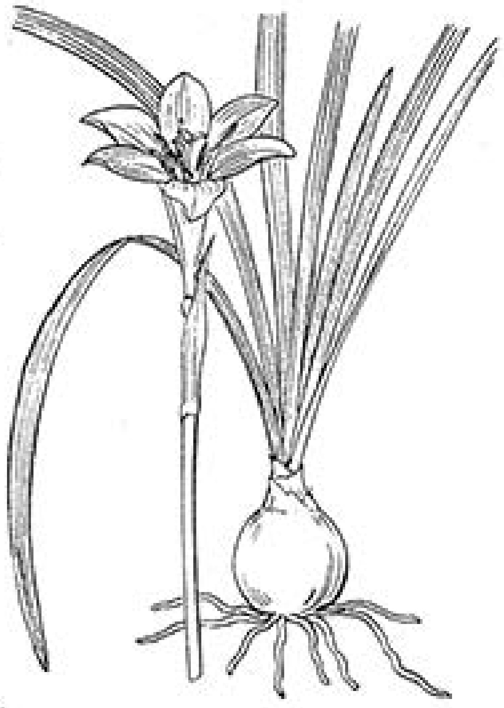
ひがんばな科

たますだれ

Zephyranthes candida *Herb.*

元來南米ノ原産ニシテ明治初年ニ渡來シ觀賞花草トシテ庭園ニ培養セラルル多年生草本。地下ニ圓形ノ褱重鱗莖アリ。葉ハ叢生シ、狹長ニシテ瘦線形ヲ成シ、質厚クシテ深綠色ヲ呈シ、花莖ヨリ長シ。夏日葉間ニ高サ30cm內外ノ花莖ヲ抽キ、頂ニ一箇ノ花ヲ着ケ天ニ朝フテ開ク。膜質苞ハ二裂シ紅色ヲ帶ブ。花ハ白色ニシテ往々淡紅暈アリ。花蓋六片ニシテ長楕圓形ヲ成シ、筒部ハ甚ダ短シ。花中ニ六雄蕊アリ。花柱ハ白色ニシテ柱頭ハ三耳ヲ成ス。花ハ陰地ニ於テハ半開シ陽地ニ於テハ正開シ夜ハ閉ヅ。蒴果ハ短圓ニシテ三皷腹狀ヲ呈シ初メ綠色、後開裂シ少數ノ種子ヲ出ス。和名 玉簾ハ多分其多數葉ノ聯リ立チシ狀ニ基キシナラン乎。

第 2172 圖



ひがんばな科

さふらんもどき

Zephyranthes carinata *Herb.*

西印度・めきしこ邊ノ原産ニシテ我邦ヘハ弘化二年ニ渡來シ初メさふらんト誤認セラレシモノナリ、又當時之レヲばんさんじこトモ云ヘリ。多年生草本ニシテ庭園ニ培養セラルル觀賞花草ナリ。地下ニ褱重鱗莖アリ。葉ハ一株五-七葉ヲ簇生シ狹長ニシテ線形ヲ成ス、扁クシテ柔ク、下部ハ紅色ヲ呈ス。夏日、30cm餘ノ一莖ヲ最外葉間ヨリ抽キ、頂ニ紅色ニシテ愛ラシキ一花ヲ着ク。花蓋六片ニ分レテ平開シ、下部ハ筒ヲ成シ綠色ナリ。雄蕊ハ六箇、動揺スル黃葯ヲ有ス。筒下ニ下位子房アリ、子房下ニ花梗アリテ膜質苞之レヲ擁ス。和名ハ明治七年頃ニ命ゼラレシモノナリ。

はまおもと　はまゆう
たますだれ
さふらんもどき

→ さくいん

さるとりいばら（?菝葜）

一名　がんだちいばら・からたちいばら・かから

Smilax China *L.*

山野ニ生ズル攀緣灌木。根莖ハ地中ニ横タハリ肥厚シテ質極メテ硬ク、不齊ニ屈曲シ、疎ニ鬚根ヲ出セリ。莖ハ硬クシテ節毎ニ之曲シ、高サ 70cm-2m以上ニ達シ、疎ニ刺アリ。葉ハ互生シ、圓形或ハ廣楕圓形ニシテ短キ葉柄アリ、三乃至五脈ヲ有シ更ニ網狀脈ト成ル。葉柄ノ下部兩側ニ沿着セル托葉アリテ先ハ卷鬚ト成リ強ク他物ニ纏フ。初夏新葉ノ頃、葉腋ニ花梗ヲ抽キ、黃綠色ノ小花ヲ多數繖形花序ニ着ク。雌雄異株。花蓋片ハ六ニシテ分立シ、反轉ス。雄花ニハ六雄蕊アリ。雌花ニハ三室ノ子房ヲ有シ、三花柱ヲ具フ。花後7mm內外ノ美シキ紅色果ヲ結ブ、中ニ黃褐色ノ硬キ種子アリ。葉ハ餅ヲ包ムニ用キ、根莖ハ民間藥ト成ル。世間之レヲさんきらい（山奇粮卽チ土茯苓）ト云フハ非ナルヲ以テ時トシテハ本品ヲ和のさんきらいト呼ベル。和名猿捕いばらハ刺アリテ猿之レニ引キ懸ル意ニテ云フ。

第 2173 圖



ゆり科

やまがしゅう

Smilax Sieboldii *Miq.*

諸國ノ山地ニ生ズル落葉攀援藤本。莖ハ瘦長綠色ニシテ堅ク稜アリ、他物ニ攀ヂ或ハ彎曲シテ立チ高サ1-2m以上ニ達ス。莖面ニ大小不同ノ剛直刺ヲ直角ニ生ズ。葉ハ互生ニシテ柄アリ、葉柄基脚ノ上部ニハ左右ニ一對ノ卷鬚ヲ生ジ他物ニ卷ク。葉面ハ卵圓形或ハ卵狀心臟形、長サ3-5cm、葉頭ハ急遽銳尖頭、邊緣ハ往々波皺ヲ生ジ、表面濃綠色、光澤ニ富ミ時ニ黃斑ヲ飾ル。三乃至五行脈顯著ナリ。夏日葉腋ニ一梗ヲ抽キ、梗ノ長サ葉柄ニ超エ梗端ニ五六花ヲ繖狀ニ着ク。雌雄異株。花ハ黃綠色ニシテ廣鐘形ヲ成シ、長サ2-3mm、花蓋六片ハ楕圓形、多少肉質ナリ。雄花ハ六雄蕊ヲ有シ、雌花ニハ一子房アリ。花後小球狀ノ漿果ヲ結ビ、黑熟ス。和名山何首烏ハ山地ニ生ジ其葉蓋シ何首烏葉ニ似タル乎或ハかしゅういも葉ニ似タル乎ヲ以テ名ケシナラン。

第 2174 圖



ゆり科

しほで

Smilax nipponica *Miq.*

原野ニ生ズル多年生攀援蔓本ニシテ其綠莖長ク延ブ。葉ハ互生シテ短柄ヲ有シ、卵狀楕圓形ニシテ先端銳ク尖リ、底部ハ多少心臟形ヲ呈シ、全邊ニシテ數條ノ縱脈アリ。葉柄ノ基部ニ托葉ノ變形ナル卷鬚アリテ他物ニ纏フ。夏日、葉柄ヨリモ長キ花莖ヲ抽キ、十五乃至三十ノ小花梗ヲ着ケ淡黃綠色花ヲ球狀ノ繖形ニ着ク。雌雄異株。花蓋ハ六片、幅狹クシテ平開ス。雄花ニハ花絲長キ六雄蕊立チ子房ノ痕跡ナシ。雌花ニハ短キ三花柱ヲ有セル三室ノ子房ト假雄蕊トアリ。花後黑色ノ果ヲ結ブ。和名しほでハ北海道あいぬ土言ノしゅうおんてニ由來セシ者ナリ。漢名牛尾菜（慣用）

第 2175 圖



ゆり科

さるとりいばら　がんたちいばら　かから
やまがしゅう
しおで

第 2176 圖

ゆり科



たちしほで

Smilax Oldhami *Miq.*

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ初メ直立スレドモ上部ハ稍他物ニ倚リテ成長スルニ至リ、高サ1-2mニ達ス。圓柱形ニシテ平滑、刺ヲ有セズ且ツ草質ナリ。葉ハ疎ニ互生、廣橢圓形乃至長橢圓形、長サ6-10cm、先端鈍ニシテ然カモ急ニ尖リ、底部ハ多ク截形或ハ廣楔形ヲ呈シ、硬膜質ニシテ表面ハ鮮綠色ナレドモ裏面ハ淡色多少粉白、且ツ脈絡隆起シテ鮮明ナリ而シテ脈上短毛ヲ有スルコトアリ。葉柄ハ長ク、基部兩側ノ托葉ハ卷鬚ト成ル。五月頃、長梗ヲ有セル略ボ圓キ繖形花序ヲ腋生シ、黃綠花ヲ開ク。雌雄異株。花蓋六片ハ同形ニシテ狹長橢圓形ヲ呈シ廣鐘狀ニ開出内曲ス。雄花ニハ花蓋片ト相對シ、且ツ稍短キ雄蕋六箇ヲ有シ、雌花ニハ球狀ノ上位子房アリテ花柱ハ三岐ス。漿果ハ夏秋ノ候熟シテ黑色ヲ呈シ多少白霜ヲ帶ブ。

第 2177 圖

ゆり科



ねばりのぎらん

一名 ながはのぎらん（最舊名）

Aletris foliata *Bureau et Franch.*

高山ニ生ズル多年生草本。短キ根莖ヲ有ス。根生葉ハ細長披針形ニシテ先端尖リ、黃綠色ヲ呈シ、莖ヨリ短シ。八月ノ候、葉中莖ヲ出シテ直立シ高サ 20-30cm許、少數ノ小形葉ヲ互生シ、莖ノ上部ニハ多數ノ黃色花ヲ瘦長ナル穗狀ニ着ク。花ハ殆ド無柄ニシテ二苞葉ヲ具ヘ、外側ノ一苞葉ハ殆ド花ト同長ナリ。六花蓋片ハ下部筒狀ト成リ上部ノミ裂片ニ分ル。雄蕋六、花絲ハ短ク花筒ノ上部ニ於テ分離ス。子房ハ三室ニシテ花筒ノ下部ト融合ス。和名ハのぎらんニ似テ花穗部稍粘着スルヲ以テ云フ。

第 2178 圖

ゆり科



そくしんらん

Aletris spicata *Franch.*

中部以南暖地ノ路傍山足等ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短ク、絲狀ノ根ヲ發出ス。葉ハ多數ニシテ根生シ、線形ヲ成シ、先端尖リ質軟カクシテ縱走セル輕キ襞アリ、淡綠色ニシテ往々紅栗アリ、長サ凡15-20cmアリ。六月頃叢葉中ヨリ一葶ヲ抽クコト30-60cm、全長軟細毛ヲ布ク。葶ノ上部ハ穗樣總狀ノ瘦長ナル花序ヲ成シテ直立ス。花ハ小形、筒狀ニシテ長サ6-8mm、下部合一シテ子房ト癒着シ外面ニハ細毛アリ、上部ハ六裂シ、裂片ハ線形ニシテ淡紅色ヲ呈ス。子房ハ下位、雄蕋六箇、小サクシテ潛在シ、一花柱ハ絲狀ニシテ直立ス。蒴ハ橢圓形、頂ニ殘花ヲ着ク。種子ハ鋸屑狀。和名ハ東心蘭ノ意ニシテ葉束ノ中心ヨリ花莖出ヅルニ由ル。

たちしおで
ねばりのぎらん
そくしんらん

第 2179 圖

ゆり科



じゃのひげ（麥門冬）

一名　りゅうのひげ

Ophiopogon japonicus *Ker-Gawl.*

山林樹下ノ陰地ニ生ズル多年生常綠草本ニシテ人家ニモ亦之ヲ栽エ、往々大ナル株ヲ成ス。短キ根莖ヨリ長キ鬚根ヲ多數ニ生ジ、鬚根ハ處々肥厚シテ小塊ヲ成ス。葉ハ多數叢生シ、細長ニシテ絲狀ヲ成シ、質硬ク先端鈍頭ヲ呈ス、長サ10-30cm許、幅2mm許アリ。初夏葉間ニ花莖ヲ抽キ葉ヨリモ短ク上部ニ偏側性ノ疎ナル總狀花序ヲ成シ、淡紫色或ハ稀ニ白色ノ小花ヲ開ク。膜苞間ヨリ出ヅル小梗ニ一花ヲ着ケテ下向ス。花蓋ハ六片ニシテ同形、平開シ、各片稍長橢圓形ヲ成ス。雄蕋六箇、花絲ハ短ク葯ハ長シ。子房ハ半下位ニシテ三室。花柱ハ小圓柱狀、三分セル柱頭ヲ有ス。花後碧色球形ノ果實狀ニ見ユルハ實ハ果實ニ非ズシテ種子ニシテ果皮發達セザル爲メ裸出セルナリ。此種子ヲはづみ玉ナドト稱シテ子女弄ブ。根ノ塊狀部ヲ藥用ニ供セラル。和名蛇の鬚幷ニ龍の鬚ハ共ニ其葉狀ニ基キシ名ナリ。支那ニテ書帶草ト稱シ机上ノ淸玩ニ供スル者ハ卽チ本品ナリ。

第 2180 圖

ゆり科



おほばじゃのひげ

Ophiopogon planiscapus *Nakai.*

山林樹下ノ陰地ニ生ズル多年生草本。短キ根莖アリ。横ニ長キ匐枝ヲ出ダシ繁茂ス。多數ノ長キ鬚根ヲ生ジ、處々ニ肥厚セル小塊アリ。葉ハ叢生シ細長クシテ高サ15-30cm、幅4-6mm許。六七月ノ頃、花莖ヲ抽キテ其上部ニ淡紫色ノ小花ヲ綴ル。或ハ白色ナル者アリ。花ハ小花梗ヲ有シ、二三花相集リ側方又ハ下方ヲ向ク。花蓋ハ六片ニシテ同形、離レテ開キ、稍長橢圓形。雄蕋六、花絲ハ短ク葯ハ長シ。子房ハ半下位ニシテ三室ヲ成シ各室ニ二箇ノ卵子ヲ有ス。花柱ハ圓柱狀、小ニシテ三分セル柱頭ヲ有ス。花後裸出セル濁藍色ノ種子ヲ生ジ果實ト見ユ。

第 2181 圖

ゆり科



やぶらん

Liriope graminifolia *Baker.*

(＝L. spicata *Lour.*)

樹林ノ陰ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短クシテ太ク、横ニ長キ匐枝ヲ生ズ。鬚根ハ細長ニシテ往々肥厚シテ小塊ヲ生ズ。葉ハ多數叢生シ50cm内外ニ達シ、線形或ハ線狀披針形ニシテ幅1cm内外、鈍頭ヲ有シ基部ハ細マリテ葉柄ト成ル。上面深綠色ニシテ光澤アリ、葉ノ上部ハ垂ル。花莖ハ葉ト同長或ハ短ク、紫色ニシテ夏日淡紫色ノ小花ヲ上部ニ着ク。花梗甚ダ短ク、苞ハ微細、花ハ三乃至五箇集マリ、下向セズ。六花蓋片、六雄蕋アリ、花絲ハ屈曲シ葯ハ長シ。子房ハ上位、花柱ハ單一。果實ハ裸出セル種子ヨリ成リ、綠黑色。根ハ藥用ト成ル。漢名 從來之レヲ麥門冬ニ充テ其大葉者ト爲セド蓋シ非ナラン、又植物名實圖考ノ松壽蘭ニ充ルモ非ナリ。

じゃのひげ　りゅうのひげ
おおばじゃのひげ
やぶらん

第2182圖

ゆり科



ひめやぶらん

Liriope minor *Makino.*

原野ノ芝地等ニ生ズル小形ノ多年生草本。根莖ハ短クシテ太ク、横ニ長キ匐枝ヲ生ズ。鬚根ハ細長。葉ハ總テ根生、線形ニシテ高サ10–20cm、幅1.5–2mm許、外方ニ向ヒ或ハ立ツ。夏日、葉ヨリモ短キ一花莖ヲ抽キ、上部ニ總狀ヲ成シテ淡紫色或ハ時ニ白色ノ小花ヲ着ク。花梗ハ短ク膜質ノ小苞ヨリ單一ニ生ジ、花ハ上向キニ咲キ六花蓋片ハ平開シ、各片ハ長橢圓形ニシテ同形ナリ。雄蘂ハ六箇、葯ハ長形黃色。子房ハ上位ニシテ三室、各室ニ二箇ノ卵子ヲ有シ傾下ス。花柱ハ圓柱形ニシテ柱頭ハ小形。果實ハ裸出セル種子ニシテ、小球形ヲ成シ黑熟ス。

第2183圖

ゆり科



えんれいさう

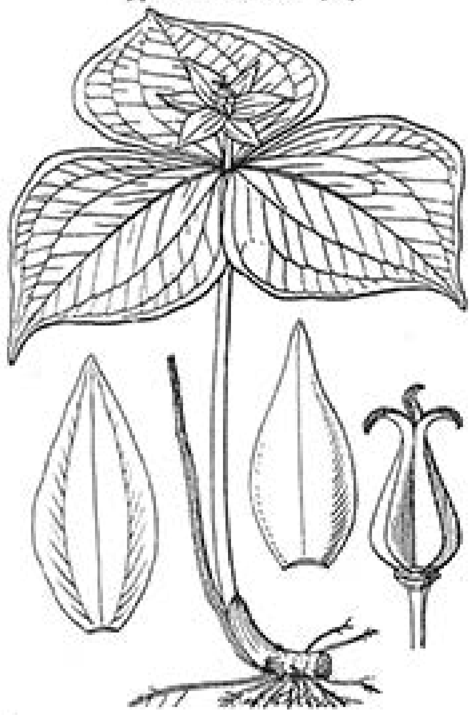
一名　たちあふひ

Trillium apetalon *Makino.*

深山ノ樹陰地等ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ短大ニシテ直下ス。莖ハ一乃至三條ヲ出シ單一ニシテ分枝セズ、基部ハ褐色膜質ノ鱗片葉ニテ圍マル。高サ17cm內外、頂ニ無柄ノ三葉ヲ輪生ス。廣卵圓形葉ニシテ先端尖リ三乃至五脈アリ。五六月ノ候其葉心ニ直立セル一梗ヲ抽キ、帶紫色ノ花ヲ開キ側向ス。花蓋片ハ萼片ニ相當スル三片ノミニシテ花瓣ニ相當スル他ノ三片ヲ缺ク。六雄蘂アリ、葯ハ細長クシテ內方ヲ向ク。子房ハ幅廣クシテ略球形ヲ成シ三室ニシテ花柱ハ三、甚ダ短シ。漿果ハ圓球ヲ成シ、熟シテ或ハ綠色或ハ紫黑色或ハ綠紫色ヲ呈シ、株ニ從テ一樣ナラズ。蓋シ有毒植物ノ一ナリ。和名ハ延齡草竝ニ立葵ノ意ナリ。倭漢三才圖會ニハえれんさうト出ヅ。

第2184圖

ゆり科



みやまえんれいさう

一名 しろばなのえんれいさう(同名アリ)

Trillium Tschonoskii *Maxim.*

山地樹陰ノ地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ短大ニシテ直下ス。地上莖一乃至三條ヲ抽キテ17cm許ニ達シ、直立シ、基部ハ鱗片葉ニ包マル。葉ハ無柄ニシテ莖頂ニ三葉ヲ輪生ス、廣卵形ニシテ大ナル者ハ長サ15cm、幅17cm許、先端尖リ、三乃至五主脈竝ニ網狀脈ヲ有ス。五月頃葉心ニ直立セル一梗ヲ抽キ、梗端ニ一花ヲ着ケ側向ス。萼ニ當ル外花蓋三片ハ綠色、披針形ナリ。花瓣ニ當ル內花蓋三片ハ白色時ニ淡紫色ヲ帶ビ外花蓋片ヨリ幅廣ク外花蓋片ト共ニ先端銳ク尖ル。六雄蘂ハ花絲ハ扁平ニシテ短ク葯ハ長シ。漿果ハ卵狀球形ニシテ綠色ナリ。此一品ニむらさきえんれいさう(forma violaceum *Makino*)アリ、花瓣紫色ナリ。

ひめやぶらん
えんれいそう　たちあおい
みやまえんれいそう　しろばなえんれいそう

おほばなのえんれいさう

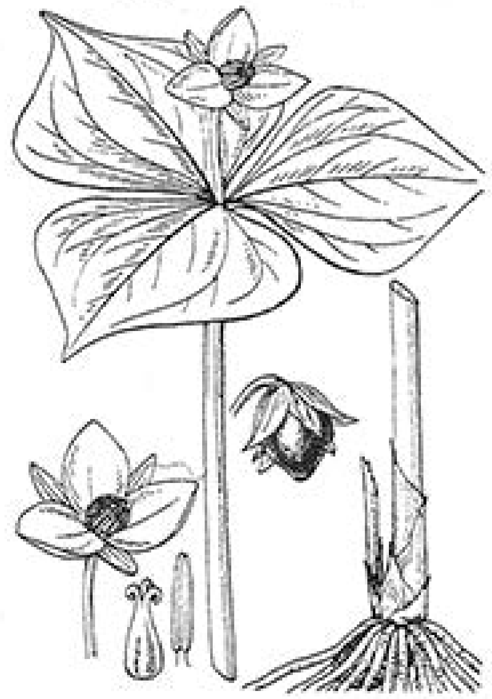
一名 しろばなのえんれいさう(同名アリ)

Trillium kamtschaticum *Pall.*

北地ノ山間樹下ノ地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ短大ニシテ直下シ其頂部ニ高サ15–40cm許ノ莖ヲ地上ニ抽出シ直立ス。葉ハ無柄ニシテ莖頂ニ三葉ヲ輪生シ、廣卵形ニシテ横ニ長ク、先端ハ尖リ、三乃至五條ノ主脈ト網狀脈トヲ有ス。五六月頃、葉心ニ直立セル一花梗ヲ抽キ、愛スベキ白色ノ一花ヲ梗端ニ着ク。萼ナル外花蓋三片ハ綠色ニシテ披針形、花瓣ナル內花蓋三片ハ白色ニシテ廣橢圓形ヲ呈シ外花蓋片ヨリモ遙ニ大ニシテ長シ。六雄蘂アリ、葯ハ長形。子房ハ圓ク大。花柱ハ三、短シ。漿果ハ球形ナリ。和名ハ大花ノ延齡草ノ意ナリ。

第2185圖

ゆり科



きぬがささう

一名　はながささう

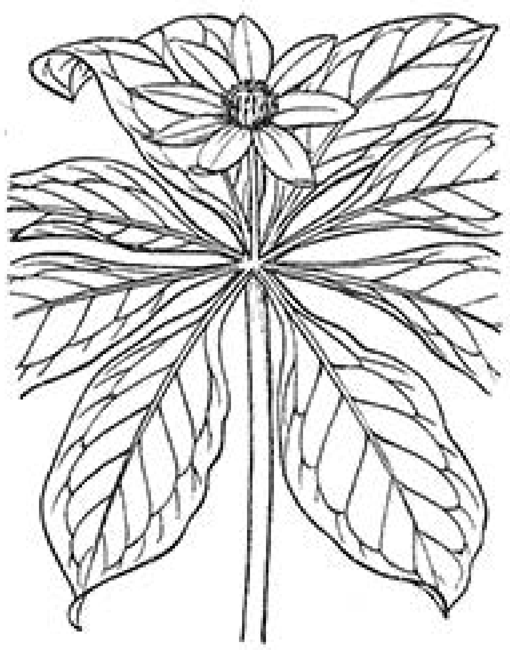
Trillium japonicum *Matsum.*

(＝Trillidium japonicum *Franch. et Sav.*;
Paris japonica *Franch.*;
Kinugasa japonica *Tatewaki et Sutoo.*)

深山ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ肥厚シテ地中ニ横臥シ、其先端ヨリ70cm許ノ莖ヲ抽ク。莖ハ單獨ニシテ直立シ、粗大ナル圓柱形ヲ呈シ、綠色ナリ。葉ハ八、時ニ七乃至十一、倒卵狀披針形ニシテ莖頂ニ輪生シテ開出シ大ナル傘蓋狀ヲ呈ス。夏日葉心ニ莖ヨリモ細キ一花梗ヲ抽キテ直立シ、頂ニ甚ダ美麗ナル帶黃白色ノ一花ヲ開ク。花ハ後チ淡紅ヲ帶ビ更ニ淡綠色ト成ル。外花蓋片ハ七乃至九片ニシテ花瓣樣ヲ成シ、披針形或ハ長橢圓形、兩端狹窄シ末端ハ尖レリ。同數ノ內花蓋片ハ縮形シテ線形ノ細片ト成ル。雄蘂多數ニシテ二列ヲ成シ、花蓋片ト同數。子房ハ圓ク數箇ノ花柱ハ短シ。漿果ハ卵圓形ニシテ綠色。和名衣笠草并ニ花笠草ハ葉狀ニ基ク。

第2186圖

ゆり科



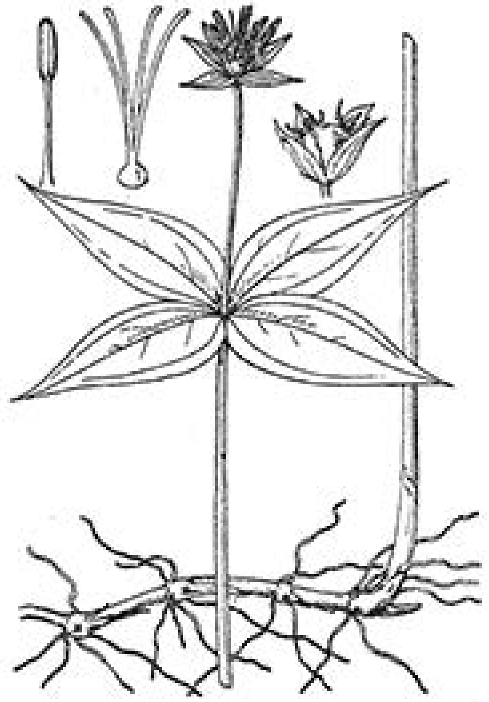
つくばねさう

Paris tetraphylla *A. Gray.*

山地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ瘦長白色、節アリテ長ク横臥シ、先端ヨリ綠色圓柱形ノ單莖ヲ生ジテ直立シ、高サ凡13cmヨリ40cm許ニ達ス。葉ハ莖頂ニ四片或ハ稀ニ五片輪生ス。無柄ニシテ廣橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ヲ成シ先端尖リ三主脈アリ。五六月ノ候、葉心ニ直立セル一梗ヲ抽テ頂ニ淡黃綠色ノ一花ヲ開キ上向ス。外花蓋片ハ四箇ニシテ披針形ヲ成シ、內花蓋片ハ無シ。雄蘂ハ八箇ニシテ花絲ハ長ク線形ニシテ長葯ヲ有ス。葯隔ハ葯ノ上ニ延出セズ。子房ハ球形ヲ成シ雄蘂ヨリ長キ線形ノ四花柱ヲ有ス。花後球形ノ漿果ヲ結ビ熟シテ紫黑色ヲ呈シ宿存花蓋片ヲ伴フ。和名衝羽根草ハ葉狀ニ因ミシモノナリ。漢名 王孫(誤用)

第2187圖

ゆり科



おおばなのえんれいそう
きぬがさそう　はながさそう
つくばねそう

第２１８８圖

ゆり科



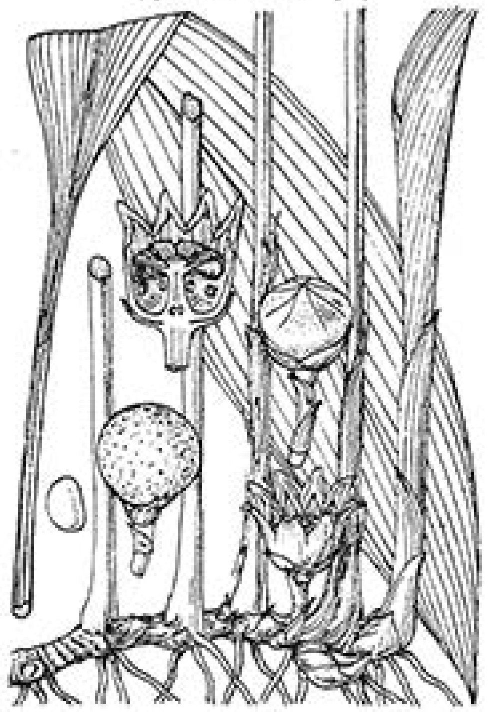
くるまばつくばねさう

Paris hexaphylla *Chamisso.*

山中樹林下ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ横ニ延ビ、先端ヨリ綠色ノ一莖ヲ抽キテ直上シ、高サ30cm許アリ。葉ハ殆ド無柄ニシテ莖頂ニ八片或ハ少キ者ハ六片輪生シ、長楕圓狀倒披針形ニシテ先端尖リ、下部ハ漸次ニ狹窄ス。夏日葉心ニ直立セル一梗ヲ抽テ梗端ニ淡黃綠色ノ一花ヲ着ク。外花蓋ハ四片ニシテ廣披針形、先端ハ漸次ニ鋭尖頭ヲ成ス。內花蓋四片ハ線形ヲ呈シ外花蓋片ヨリ短クシテ下垂ス。八雄蕋ハ花絲線形ニシテ長キ葯ヲ着ケ、葯隔ハ葯上ニ長ク延出ス。花柱ハ四箇ニシテ短シ。花後紫黑色ノ球形漿果ヲ結ブ。

第２１８９圖

ゆり科



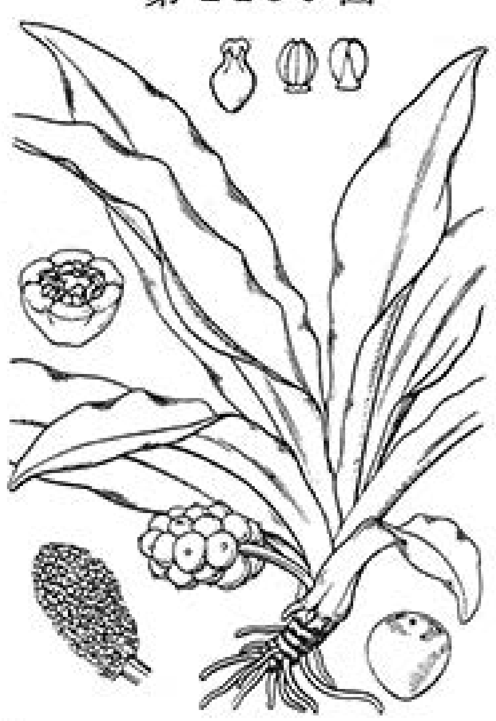
はらん (蜘蛛抱蛋)

Aspidistra elatior *Blume.*

元來支那ノ原產ナレドモ舊クヨリ我邦ノ庭園ニ栽エアル多年生常綠草本。地下莖ハ橫臥シ、大ナル深綠葉ヲ處々ニ出シ叢ヲ成ス。葉片ハ長サ30-45cm許ノ長楕圓形ヲ成シテ尖リ、基部ハ狹窄シ綠色ノ長柄ト成ル。嫩葉ハ卷キテ生ズ。蕾ハ十一月ノ候根莖ニ於ケル鱗片ノ腋ヨリ出デテ小梗ヲ具ヘ次第ニ地上ニ現ハレ、四月ノ候半バ地ニ埋レ或ハ地面ニ於テ開花ス、嫩キ時ハ花蓋ハ綠色ナレドモ後褐紫色ト成ル。花ハ直徑凡ソ4cm、八花蓋片ハ融合シ短筒狀或ハ盤狀ヲ成シ、上部ノミ裂片ニ分ル。內面褐紫色、外面ニ同色ノ斑點アリ。八雄蕋ハ花蓋片ト相對シテ其筒部ニ生ジ花絲甚ダ短シ。子房ハ上位ニシテ四室、柱頭ハ甚ダ大ニシテ傘狀ヲ呈シ、花ノ內部ヲ覆フ。綠色球狀ノ漿果ヲ結ビ、後帶黃色ト成リテ不齊ニ開裂シ、數顆ノ種子ヲ散出ス。和名ハ葉蘭ノ意ナリ。

第２１９０圖

ゆり科



おもと (萬年青)

一名　おほもと

Rhodea japonica *Roth.*

暖國ノ山地樹下ニ自生ヲ見レドモ通常觀賞品トシテ培養セラルル多年生常綠草本。地下莖ハ肥厚シ粗ナル鬚根ヲ出ダシ、莖頭ヨリ數片或ハ多數ノ綠葉ヲ叢生ス。葉ハ大ニシテ30-50cmニ達シ、披針形ニシテ先端尖リ、質厚クシテ光澤アリ。春日葉心ヨリ10-20cm許ノ短大ナル花莖ヲ抽キ肥厚セル淡黃色ノ花ヲ穗狀ニ攢簇ス。花蓋片六、下部盤狀ニ融合シ上部ハ短且ツ廣キ裂片ヲ成ス。雄蕋六ニシテ花絲ハ殆ド花蓋片ニ融着シ、葯ハ卵形。子房ハ球形ニシテ三室、各室ニ二卵子ヲ包ム。花柱ハ甚ダ短ク、三柱頭アリ。球形ノ漿果ヲ結ブ。通常赤熟スレドモ稀ニ黃色ノ者アリ。古來廣ク人々ニ愛好セラレタルヲ以テ從テ種々ノ品種多シ。和名ハ大本ノ意ニシテ畢竟其粗大ナル株ヲ表現セシメシ名ナルベシ。

くるまばつくばねそう
はらん
おもと

→ さくいん

きちじゃうさう (吉祥草)

Reineckia carnea *Kunth.*

樹下ノ陰地ニ繁茂シテ生ズル多年生草本。莖ハ地表ヲ匐ヒ處々ニ鬚根ヲ生ジ、上方ニ狹長ノ葉ヲ叢生ス。葉ハ長サ30cm餘、幅12mmニ達シ、先端尖ル。晩秋、叢葉間ニ短キ花莖ヲ抽キ、疎ニ淡紫色ノ小花ヲ總狀ニ綴リ直立シテ著シク葉ヨリ短シ。每花小花梗及ビ小苞ヲ有シ、六花蓋片ノ下半ハ筒ヲ成シ上半ハ分レテ外反ス。花序ノ下部ニ在ル花ハ兩性花ニシテ六雄蕋及ビ三室ヲ有スル上位子房ヲ有ス、花柱ハ長ク絲狀ニシテ葯ノ上ニ出ヅ。花序ノ上部ニ於ケル花ハ只六雄蕋ノミヲ有シ、花絲ハ絲狀ヲ成シ葯ハ長シ。花後紅紫色ノ圓形漿果ヲ結ビ、翌年ニ至ルモ殘存ス。和名ハ漢名ノ字音ヲ用キシモノナリ、此草常ニ花アラズ若シ其栽植セル家ニ吉事アレバ乃チ花ヲ開ク、故ニ吉祥草ト謂フト云フ、吉祥トハ芽出度キ事ナリ。

第２１９１圖

ゆり科



すずらん

一名　きみかげさう

Convallaria majalis *L.*
var. Keiskei *Makino.*
(＝C. Keiskei *Miq.*)

本州中北部ノ高山及北地又多少ハ南地ノ山上ニ生ズル多年生草本ニシテ今時ハ觀賞品トシテ往々栽培セラルルニ至レリ。橫走セル細長ノ地下莖ヨリ多數ノ鬚根ヲ生ジ膜質狀ノ鞘狀葉ニ包マレテ二乃至三枚ノ長楕圓形ニシテ先端尖レル硬質葉ヲ生ジ下部ハ狹窄ス。五月頃、鞘狀葉中ヨリ一莖ヲ抽キ高サ15-18cm許、上部ニ總狀花序ヲ成シテ可憐白色ノ小花ヲ開キ佳香アリ。小花梗ノ基ニ一小苞アリ。六花蓋片ハ鐘狀ヲ成シ、上部六裂シ其先端ハ外反ス。雄蕋六箇ハ花蓋ノ下部ニ附着シ、葯ハ長形。子房ハ卵圓形ニシテ三室、花柱ハ短シ。花後赤キ球狀ノ漿果ヲ結ブ。和名鈴蘭ハ花形ニ基キ、君影草ハ蓋シ可愛ラシキ花ヲ想ヒシ名ナラン。

第２１９２圖

ゆり科



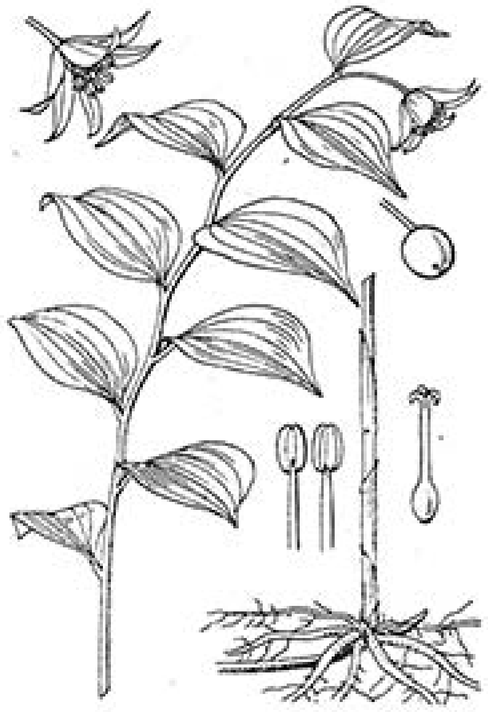
ちごゆり

Disporum smilacinum *A. Gray.*

山地ノ林中等ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ橫走シ且匐枝ヲ出ス。莖ハ單一、稀ニ枝ヲ分チ、高サ15-40cm、節ニ於テ多少之曲シ、下部ハ膜質ノ鞘狀葉ニテ包マル。葉ハ互生シ卵狀長楕圓形ニシテ先端尖リ底部ハ圓ク、莖ニ接シ或ハ短柄アリ、質ハ薄シ。四五月ノ頃、莖頂ニ一二花ヲ着ク。白色同形ノ花蓋片六片ヨリ成リ、正開ス。花蓋片ハ披針形ニシテ先端鋭尖シ基部ハ圓シ。六雄蕋アリテ花蓋ノ基部ニ着ク、花絲ハ長ク葯ハ線形黃色。子房ハ上位、圓形ニシテ三室ナリ。花後圓キ小ナル果實ヲ結ビ、熟シテ黑シ。和名稚兒百合ハ其可憐小形ノ花ニ基キテ名ケシナリ。

第２１９３圖

ゆり科



きちじょうそう
すずらん　きみかげそう
ちごゆり

第 2194 圖



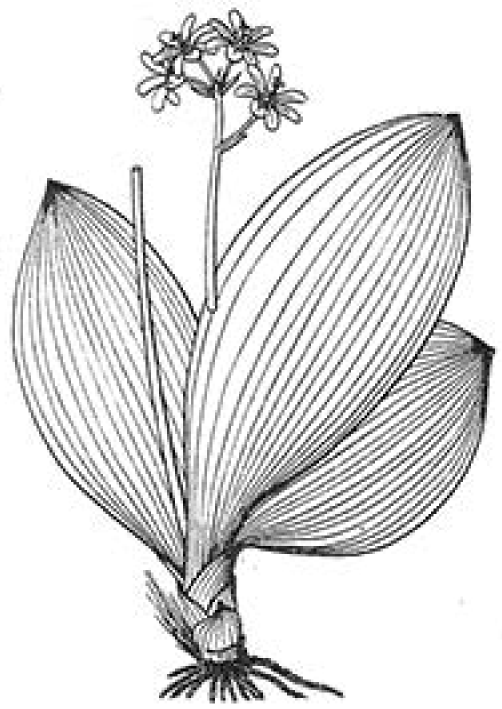
ゆり科

はうちゃくさう（淡竹花）

Disporum sessile *Don.*

山地或ハ原野ノ林下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30–50cm許アリ。根莖ハ小形ニシテ時ニ匍枝ヲ生ズ。莖ハ上方ニ於テ分枝ス。葉ハ長橢圓形ニシテ先端尖リ、底部ハ圓ク莖ニ接ス。五月頃、枝端ニ短小梗アル一乃至三花ヲ垂ル。花蓋片ハ六、上部ハ綠色ナレドモ下部ハ白色、互ニ相接シテ筒狀ヲ成シ正開セズ。各片廣披針形ニシテ先端ハ鋭頭或ハ鈍頭ヲ成シ基部ハ椀狀ニ膨ミテ狹窄ス。閉在セル六雄蕋ヲ有シ、雌蕋ハ花蓋ト稍同長、上位子房ハ長球形、三室、長キ花柱ヲ有シ、先端ニ於テ三岐ス。花後球狀ノ漿果ヲ結ビ黑熟ス。和名寶鐸草ハ其下垂シ且ツ狹鐘狀ヲ呈セル花狀ニ基キテ名ク。

第 2195 圖



ゆり科

つばめおもと

Clintonia udensis *Trautv. et Mey.*

中部北部高山ノ樹陰ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ短クシテ鬚根ヲ發出ス。葉ハ二乃至五片根生シ、長橢圓形ヲ成シ先端短ク尖リ下部ハ漸次ニ狹窄ス、稍厚質且ツ柔クシテ大ナリ。六月頃、葉中ヨリ花莖ヲ出シ、梢部ニ小花梗アル白色ノ小花ヲ開キ短總狀花穗ヲ成ス。花蓋六片ニシテ同形、平開シ、各片披針形ニシテ鈍頭。六雄蕋ハ花蓋ノ基部ニ着ク。子房ハ三室、花柱ハ子房ヨリ長ク細圓柱形、柱頭三岐ス。花後其莖著シク高ク伸長シ、小梗モ延ビテ圓形漿果ヲ結ビ、熟シテ藍色或ハ暗藍色。種子ハ細小ニシテ褐色ナリ。和名燕おもとハ草狀ニ基ケドモ燕ハ如何ナル意ナルカ未詳ナリ。

第 2196 圖



ゆり科

あまごころ（萎蕤）

Polygonatum officinale *All.*

（=P. japonicum *Morr. et Decne.*）

山地或ハ原野ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ圓柱形ニシテ橫ニ長ク延ビ細鬚根ヲ生ズ。一年每ニ一莖ヲ地下莖ノ先端ヨリ生ジ稍斜傾シテ立チ六稜條ヲ有シ淡綠色ニシテ往々紫色ヲ帶ブ。葉ハ互生シ長橢圓形ニシテ黃綠色、葉柄甚ダ短ク或ハ缺如ス。初夏ノ候、葉腋ニ單一或ハ基部ニ於テ二岐セル花梗ヲ出シ、美シキ綠白色ノ花ヲ下垂ス。花梗ハ紫色ヲ帶ブ。花蓋六片ハ合體シテ筒狀ヲ成シ、只先端ニ於テノミ離開ス。先端ニ在テハ綠色ヲ呈シ最先端ニハ白色短毛アリ。六雄蕋ノ下部ハ花筒ニ接着シ内向ノ葯ヲ有シ花筒ヨリ挺出セズ。子房ハ綠色ニシテ三室。花柱ハ單一、線形ニシテ子房ノ倍長ナリ。花後球形ノ漿果ヲ結ビ、熟シテ暗綠色ヲ呈シ後黑變ス。和名甘どころハところニ似タル地下莖苦ガカラズ微シク甘味ヲ帶ブルヨリ云フ。

ほうちゃくそう
つばめおもと
あまどころ

第 2197 圖



ゆり科

なるこゆり

Polygonatum falcatum *A. Gray.*

山中或ハ原野ニ生ズル多生年草本。地下莖ハ橫ニ長ク延ビ、多肉白色、一年每ニ一莖ヲ先端ヨリ生ズ。而シテ前年以前ノ莖ノ脱痕圓形ヲ印シテ明ナリ。莖ハ立チテ稍一方ニ傾キ稜條無クシテ圓柱狀ヲ成シ、大ナル者ハ1mニ達ス。葉ハ互生シテ二列シ、披針形ニシテ先端漸次ニ鋭尖ト成ル、長サ10–15cm許、基部ハ無柄或ハ短柄アリ。初夏葉腋ヨリ花梗ヲ生ズ。花梗ハ三乃至五分岐シ甚ダ細ク各小梗末ニ各一箇ノ綠白色花ヲ下垂ス。花ハあまどころヨリ小ニシテ六花蓋ハ筒狀ヲ成シ先端ハ分レ綠色ヲ帶ブ。六雄蕋花蓋筒ニ閉在シ、花絲ニ毛ナシ。花後暗綠色ノ球狀漿果ヲ結ビ吊垂ス。和名鳴子百合ハ其花ノ相並ンデ下垂セル狀ニ基ク。漢名 黃精（誤用）、黃精ハ同屬中他ノ種ノ名ニシテ其種ハ支那ニ產シ我日本ニハ之レ無シ。

第 2198 圖



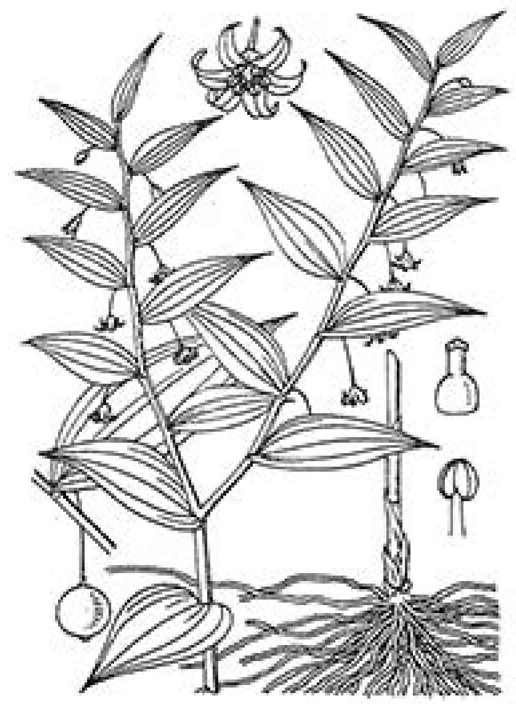
ゆり科

みやまなるこゆり

Polygonatum lasianthum *Maxim.*

山地樹陰ニ生ズル多年生草本。根莖ハ白色多肉ニシテ淺ク地下ヲ橫行シ節ヲ有ス。莖ハ高サ30–50cm、細ケレドモ强靱、下半部ハ直立シ上半部ハ斜上ス、紫朵アル者多シ。葉ハ莖ノ上半ニ地平ニ並ビテ稍疎ナル二列ヲ成シ、短柄アリ、卵狀橢圓形•廣橢圓形或ハ長橢圓形ヲ呈シ鋭尖頭、圓底或ハ截底、平滑ニシテ光澤ヲ有シ、裏面ハ淡色無毛、邊緣小サキ皺曲ヲ成ス。初夏ニ至リテ葉腋ニ硬キ細長梗ヲ抽キ、葉裏ニ入リテ二岐シ頂ニ白花ヲ點頭ス。花蓋ハ長橢圓形ノ筒形ヲ成シ、長サ 17mm内外、先端淺ク六裂シ、裂片ハ反卷セズ。花筒内面細毛ヲ布ク。雄蕋六箇、花筒ニ着生且ツ潛在シ、花絲ニ細毛アリ。漿果ハ小球形、下垂シ黑熟ス。和名ハ深山鳴子百合ナリ。

第 2199 圖



ゆり科

たけしまらん

Streptopus ajanensis *Tiling* var. japonica *Maxim.*

中部以北ノ高山針葉樹林中ニ生ズル多年生草本。根莖ハ多少肥厚シテ節多シ。莖ハ高サ 15-20 cm、直立シ、多クハ中邊ニテ二岐シ全株無毛ナリ。葉ハ枝上左右ニ擴ガリテ二列ニ並ビ柄無ク卵狀披針形、長サ2-3cm、鋭尖頭ニシテ葉底ハ莖ヲ抱カズ。三脈明瞭ニ縱走シ表裏共ニ暗綠色ヲ呈シ、質膜樣ナリ。七月頃葉腋ニ淡赤褐色ノ細花ヲ單生シ、長梗ヲ以テ懸垂ス。花蓋ハ六片ニシテ輻狀ヲ成シ、各片披針形ニシテ鋭尖頭ヲ呈シ各其基部ヨリ反卷セリ。徑4mm許。雄蕋六箇ハ短シ。雌蕋ハ花柱短ク柱頭ハ點狀ナリ。漿果ハ球形ニシテ紅熟シおほばたけしまらんノ夫レニ比シテ遙ニ小形ナリ。和名たけしまらんノたけしまハ蓋シ其葉狀ニ基テ名ケシモノナランモ予其意ヲ解シ得ズ。

なるこゆり
みやまなるこゆり
たけしまらん

第 2200 圖

ゆり科



おほばたけしまらん

Streptopus amplexifolius *DC.*

中部以北ノ高山溪側ニ生ズル多年生草本。莖ハ高サ 50-100cm、中部ニテ叉狀ニ五六分枝シ、葉ヲ左右ニ多數互生ス。葉ハ卵狀橢圓形長サ5cm内外、鋭尖頭、葉底ハ莖ヲ抱キ、表面ハ黃綠色裏面ハ蒼白色ヲ帶ブ。平坦ニシテ五七ノ縱脈陷入シテ走リ、邊緣ニ多少ノ起伏ヲ成シ又微齒ヲ有セリ。七月頃各葉下ニ綠白色ノ一花ヲ懸垂シテ開ク。長梗アリテ途中ニ於テ一回膝曲スル特徵アリ。是レハ腋出セル花梗ハ莖ト融着シテ其上方ノ葉ノ下ニ至リテ始メテ離ルルニ因ル。花蓋六片ハ披針形、下半鐘形上半强ク反卷ス。雄蕋ハ六箇、葯ハ尖リテ大ナリ。雌蕋ノ花柱ハ長シ。後チ卵狀球形ノ漿果ヲ懸垂シ、長サ 1cm許、八月旣ニ紅熟ス。

第 2201 圖

ゆり科



まひづるさう

Majanthemum bifolium *DC.* var. dilatatum *Wood.*

(＝M. dilatatum *Nels. et Macbr.*)

中部以北ノ高山針葉樹林下ニ生ズル多年生草本。根莖ハ細長ク、白色ニシテ地表近クヲ橫行シ時ニ長ク、屢々分枝ス。先端ハ節間短縮シ、頂部ニ莖ヲ立ツルコト10-25cm。莖ハ細クシテ平滑、中部ヨリ上方ニ二三葉ヲ互生ス。葉ハ心臟形或ハ三角狀心形、鋭尖頭、深心臟底ニシテ薄質綠色、全邊ナレドれんず下ニテハ圓キ低波アリ。五六月、莖頂ニ長サ2-3cm許ノ稍疎穗樣總狀花序ヲ着ケ小白花ヲ開ク。花蓋片四箇、平開シ上半反卷ス。雄蕋四箇。子房ハ卵球形。漿果ハ小球形ヲ成シ半熟時ハ紫斑アリテ後赤熟ス。本種ニ似テ下野日光・樺太等ニハこまひづるさう (M. bifolium *DC.*) アリ。葉狹ク三角形ヲ呈シ其葉緣之レヲ鏡檢スルニ鋸齒アルヲ以テ區別シ得。和名舞鶴草ハ葉狀ニ基ヅク。

第 2202 圖

ゆり科



ゆきざさ

Smilacina japonica *A. Gray.*

諸國ノ山中樹陰ニ生ズル多年生草本。根莖ハ多肉ナレドモ太カラズ、長ク匍匐シ、節ハ多少膨起ス。莖ハ直立スレドモ上半ハ傾斜シ、高サ20-40cm ニシテ上部ニ至ルニ從ヒ粗毛深シ。葉ハ莖ノ上半ニ二列ヲ成シテ互生シ、短柄アル卵狀橢圓形或ハ廣橢圓形ニシテ長サ5-10cm、綠色、兩面毛茸ニ富ミ、脈絡縱ニ稍隆起シテ並ブ、先端ハ鋭尖、葉底ハ圓形或ハ截形ナリ。五六月頃、莖頂ニ圓錐花序ヲ成シテ小白花ヲ綴ル。花軸亦多毛ナリ。花ハ完全花ニシテ花蓋六片、橢圓形ヲ呈シ、雄蕋ハ六箇、雌蕋ノ花柱ハ柱狀ニシテ立チ柱頭ハ僅ニ三裂ス。花後漿果ヲ結ブ、初メ綠色紫斑、後ニ赤熟ス。和名ハ雪白ノ花ト笹ノ葉ニ似タル葉狀トニ基ヅク。漢名 鹿藥(誤用)

おおばたけしまらん
まいづるそう
ゆきざさ

→ さくいん

なぎいかだ

Ruscus aculeatus *L.*

觀賞品トシテ栽培スル常綠草樣ノ小灌木ニシテ明治初年歐洲ヨリノ渡來ニ係ル、根莖ハ黃色多肉多節ニシテ橫ハル。莖ハ多數簇生シ高サ 20-40cm ニシテ深綠色、分枝ス。葉ハ微小形ノ鱗片樣ニシテ顯著ナラズ。葉狀枝ハ膜質葉ノ腋ニ出デ基脚捩レテ斜立シ、卵形ニシテ長サ1.5-2.5cmヲ算シ宛然葉ノ如シ、先端ハ鋭尖シテ鋭刺ト成リ底部ハ狹窄シ、强靱ナル革質ニシテ深綠色ヲ呈シ平滑ナリ。夏日帶白色ノ碎花ヲ葉狀枝ノ中脈下部ニ着生スルノ狀はないかだノ如シ。雌雄異株ニシテ花ハ殆ド無柄。花蓋六片ハ廣鐘形ヲ成シ、外片三箇ハ卵狀橢圓形ニシテ内片ヨリ遙ニ大ナリ。雄蕋ハ三箇、集リテ筒ヲ成ス。雌花ハ雌蕋一箇、子房ハ圓ク、周圍ニ假雄蕋アリ。漿果ハ徑1cm、赤熟ス。和名ハ葉狀枝なぎノ葉ニ似、且ツ花ヲ載スルコト筏ノ如シトテ名ク。

第 2203 圖

ゆり科



くさすぎかづら (天門冬)

一名　てんもんどう

Asparagus cochinchinensis *Merr.*

(＝A. lucidus *Lindl.*)

主トシテ海邊ノ地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形、多數ノ紡錘根ヲ叢出ス。莖ハ下部木化スレドモ上部ハ他物ニ纏繞シ、長サ1-2m ト成ル。葉ハ細キ枝ニテハ膜質微細、幹及ビ太キ枝ニ在リテハ外曲セル鋭刺ト成ル。葉ノ如ク見ユルハ葉狀枝ニシテ一節二三束生シ、稍扁平ナル線形ニシテ長サ1-2cm、彎曲シ、底部ハ開出シ、先端尖リ、表面黃綠色ヲ呈シテ滑澤ナリ。關節アリテ脫落シ易シ。夏日、淡黃色ノ小花ヲ腋生シ二三箇ヅツ集リ、花梗短ケレドモ花蓋ト同長、且ツ中央ニ節アリ。花蓋六片ハ平開シ、狹線狀橢圓形ヲ呈シ、雄蕋亦六箇、花蓋片ヨリ短シ。子房ハ壺狀、柱頭ハ三岐ス。花後小球果ヲ結ビ汚白色ニシテ徑6mm内外、中ニ黑クシテ丸キ一種子ヲ容ル。塊狀根ヲ藥用トシ、又砂糖漬トス。和名ハ葉狀枝ノ狀すぎニ似タルニ因ル。

第 2204 圖

ゆり科



たちてんもんどう

Asparagus pygmæus *Makino.*

觀賞ノ爲メ庭園ニ栽培スル多年生草本。地下ニハ短形塊狀ノ根莖アリ、下方ニ向ツテ多數ノ多肉紡錘根ヲ發出シ其先端ハ長ク絲狀根ト成ル。莖ハ簇生、直立シテ細ク、稜角ヲ有シ綠色平滑、高サ 15-20cm、基脚ニハ多數鱗片葉ノ集合アリ。葉ハ膜質ニシテ鍼形、尖レドモ小形ニシテ顯著ナラズ。葉狀枝ハ深綠色、稍四稜アル線形ニシテ各節ニ三四箇、枝端ニテハ四五箇束生シ斜開ス。長サ1-2cm、稍彎曲シ、光澤アリ。花ヲ生ズルコト無シ。和名ハ立天門冬ノ意ニシテてんもんどうニ似テ直立スルニ因ル。漢名 特生天門冬(是レ和製ノ僞漢名ニシテ支那ニハ此ノ如キ名ナシ)

第 2205 圖

ゆり科



なぎいかだ
くさすぎかずら　てんもんどう
たちてんもんどう

→ さくいん

第2206圖

ゆり科



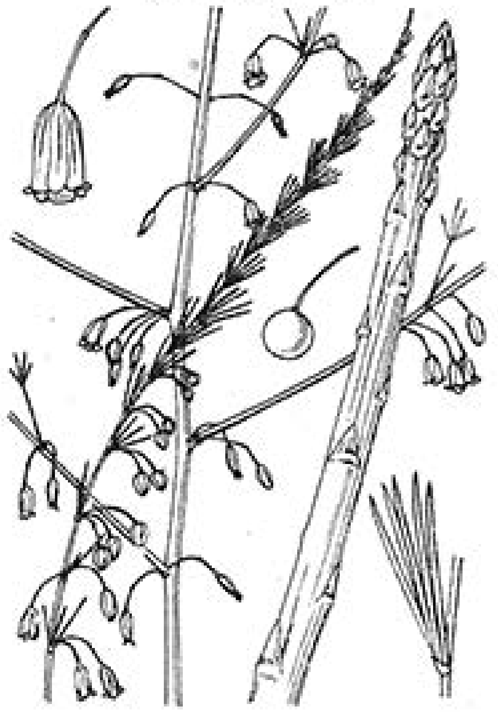
きじかくし（龍鬚菜）

Asparagus schoberioides *Kunth.*

山中ノ草地ニ生ズル多年生草本。莖ハ立チテ高サ50-100cm、幹ハ圓柱狀ニシテ稜線アリ、枝ヲ多ク分ツ。葉ハ細枝ニ在リテハ小形ノ白色膜質ナレドモ太キ枝及ビ幹ノ者ハ强キ逆向ノ刺ト成ル。葉狀枝ハ三乃至七箇相集リテ束生シ、綠色ニシテ鎌狀ヲ成シ三稜ヲ有シテ先端尖ル。其長サ7-17mm、くさすぎかづらニ比シテ軟カク且ツ細シ。五六月頃、葉腋ニ三四箇ノ綠白花ヲ聚簇ス。雌雄異株ニシテ花梗ハ短ク、頂部ニ關節アリ。花蓋六片筒狀鐘形ヲ呈シ、雄蕋六箇、雌花ニモ不育ノ小形ト成リテ殘存ス。漿果ハ小球形、赤熟ス。葉特ニ細ク絲狀ナルヲほそばきじかくし（var. subsetacea *Franch.*）ト云フ。北地ニ多シ。和名雉隱しハ繁生セル葉ニテ山地ノきじヲ隱スノ意ナリ。

第2207圖

ゆり科



おらんだきじかくし

一名　まつばうど

Asparagus officinalis *L.*
var. altilis *L.*

歐洲ノ原產ニシテ食用ノ爲メ栽培スル多年生草本。地上部ハ一年生。根莖ハ短ク塊狀、下方ニ太キ紐狀根ヲ出ダス。莖ハ圓柱形ニシテ綠色、立チテ高サ1.5mニ達シ分枝ス。嫩莖ハ甚ダ多肉、太クシテ徑1cm餘ヲ算シ、鱗片葉ヲ疎着ス。枝條ハ細ク、膜質鍼形ノ不顯著ナル鱗片葉ヲ互生ス。葉狀枝ハ纖細ナル絲狀ヲ呈シ各節五乃至八箇束生ス。夏日、本幹或ハ之レニ近キ枝ノ葉狀枝無キ或ハ少キ葉腋ニ黃綠色ノ小花ヲ一二點頭ス。花梗ハ纖弱ニシテ長シ。雌雄異株ニシテ、花蓋片六箇ハ筒條鐘形ヲ成シ平開セズ、雄蕋六箇ハ花蓋片ヨリ短シ。雌花ノ雄蕋ハ退化シテ小形ト成ル。漿果ハ小球形、紅熟ス。嫩莖ヲあすぱらがすト呼ビテ食用ニ供ス。和名ハ和蘭雉隱しノ意、又松葉うどハまつばハ葉狀うどハ多肉ノ嫩芽ニ基ヅク。

第2208圖

ゆり科



ひあしんと

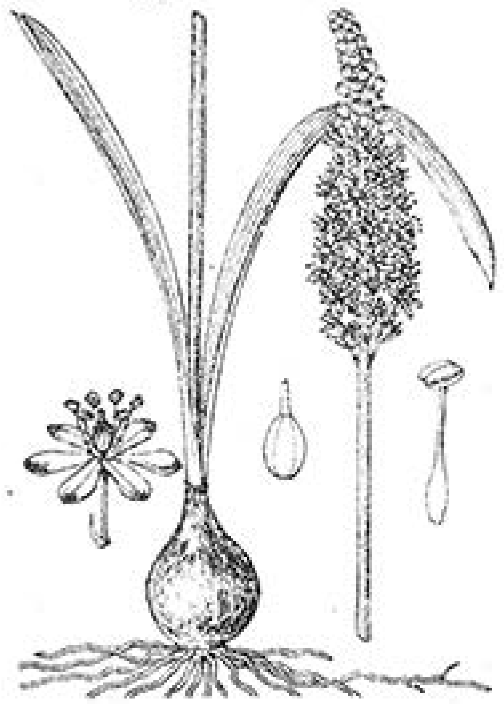
一名　にしきゆり・ひやしんす

Hyacinthus orientalis *L.*

小亞細亞原產ニシテ觀賞ノ爲メ栽培スル多年生草本。地下ニ鱗莖アリテ卵形ヲ呈シ、長サ3cm內外、外皮ハ黑褐色ナリ。葉ハ根生、四五葉簇出シテ斜立シ、廣線形ニシテ長サ15-30cm、先端急ニ細ク基脚ハ狹マラズ、多肉ニシテ內面ニ凹ミテ樋狀ヲ成ス。春日葉心ヨリ花莖ヲ抽クコト葉ヨリモ少シク高ク、太キ直立セル總狀花序ヲ成ス。花ハ傾向、漏斗狀、徑2-3cm、碧紫色ヲ原則トスレド紅・白・紫・黃等多數ノ園藝品種アリ。花蓋上半ハ六裂シ、裂片ハ多肉ニシテ平開ス。雄蕋六箇、花蓋筒內上部ニ着生シ短カクシテ外ニ顯ハレズ。蒴果ハ卵圓形、種子ハ粒面ナリ。

第2209圖

ゆり科



するぼ（綿棗兒）

一名　つるぼ・さんだいがさ

Scilla chinensis *Benth.*
（＝Scilla japonica *Baker.*）

原野ニ生ズル多年生草本。鱗莖ハ卵球形、長サ2-3cm、外皮ハ黑褐色ヲ呈シ、下端ハ短縮セル根莖アリテ細根ヲ簇出ス。葉ハ春秋ノ二季ニ出デ、春期ノ者ハ夏枯ル。二箇相對シ廣線狀倒披針形ニシテ深綠色、直立シ、內面樋狀ニ凹ミ、先端ハ鈍尖下方ニ向ヒテ細シ。初秋ニ入リテ葉間一莖ヲ抽クコト30cm內外ニシテ直立シ、頂ニ4-7cm許ノ稍密ナル穗狀樣總狀花序ヲ成シテ淡紫花ヲ開ク。花蓋六片、平開シ、倒披針形ヲ成シ背線濃色ナリ。雄蕋六箇、花絲ハ紫色、絲狀ナレドモ下部ニ至テ披針狀ニ擴ガル。雌蕋一、子房ハ楕圓體ヲ成シ、花柱ハ短柱狀ニシテ立ツ。蒴果ハ楕圓體、上向シ、上部胞背開裂シテ中ヨリ漆黑色ノ細長キ種子ヲ出ダス。和名するぼ・つるぼ共ニ意義不明。さんだいがさハ參內傘ノ意ニシテ其花穗ノ狀宛モ公卿ノ參內スル時供人ガ其後ロヨリ差シカクル長柄傘ノ疊ミタル形ニ似タルユヱ云フ。

第2210圖

ゆり科



かたくり

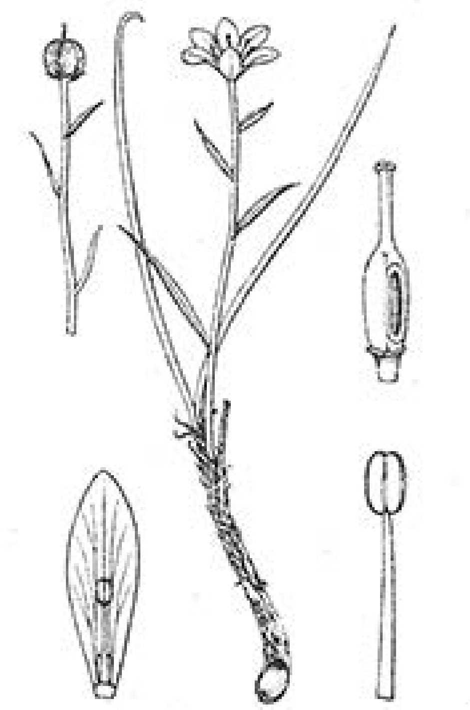
一名　かたこ　古名　かたかご

Erythronium japonicum *Decne.*

山地林中ニ生ズル多年生草本。根莖ハ白色多肉ノ鱗片狀ヲ成シ數箇相接シテ地中ノ深處ニ橫ハル。鱗莖筒ハ此レヨリ直立シ、長サ4cm內外、披針形ノ柱狀ニシテ白色肥厚ナリ。早春、一莖ヲ抽クコト15cm內外ニシテ下部ニ二葉相對ス。葉ハ長柄アリテ平開シ、往々地ニ布キ、楕圓形ニシテ兩邊多少ノ波曲アリ、質肥厚シテ軟カク表面ハ淡綠色ニシテ紫色ノ斑紋ヲ飾ル。花ハ葉心ヨリ抽キシ梗端ニ點頭シ、徑4-5cm、紫色ニシテ可憐ナリ。花蓋片六ハ狹長披針形ニシテ尖リ、强ク反卷シ、內面基部ニ近ク濃紫ノW字紋ヲ有ス。六雄蕋ハ短ク長短二樣、葯ハ紫色。柱頭ハ三耳裂ス。鱗莖ヨリ良質ノ澱粉ヲ得。是レ眞正ノ片栗粉ナリ。但シ坊間片栗粉ト稱シテ賣ルモノハじゃがいもノ澱粉ナリ。漢名 車前葉山慈姑（和製ノ僞漢名ニシテ支那ニハ此ノ如キ名ナシ）

第2211圖

ゆり科



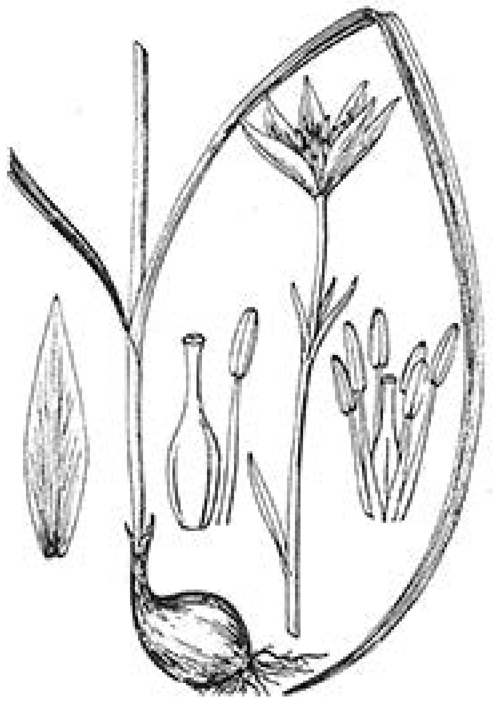
ちしまあまな

Lloydia alpina *Salisb.*
（＝L. serotina *Sweet.*）

中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本。根莖ハ小サケレドモ舊キ葉鞘灰黑色ト成リテ厚ク之レヲ包ミ長サ3cm內外アリ。葉ハ線形ニシテ二葉根生シ、長サ5-11cm、松葉樣ニシテ三鈍稜ヲ有ス。別ニ其葉側ニ一莖ヲ抽キ高サ10cm內外、中邊ニ疎ニ披針形葉二三ヲ互生シ其幅根生葉ヨリハ廣シ。七月頃、莖頂ニ一花ヲ開ク。花ハ廣鐘形ニシテ徑1.5cm內外。花蓋片ハ六箇アリテ同形、長楕圓形ヲ成シ、白色黃赤暈、先端ハ尖ラズ。雄蕋六箇ハ花蓋片ノ半長、葯ハ其基脚ヲ以テ花絲ニ連續ス。子房ハ楕圓形、花柱ハ子房ヨリ短シ。蒴果ハ褐色ヲ呈シ三耳ヨリ成ル廣楕圓形ニシテ長サ7mm許。和名ハ千島甘菜ノ意ニシテ初メ之レヲ千島ニ採ル、故ニ此名アリ。

第2212圖

ゆり科



あまな（老鴉瓣）

一名　むぎぐわゐ

Tulipa edulis *Baker.*

(＝Amana edulis *Honda.*)

向陽ノ原野ニ生ズル多年生草本。鱗莖ハ卵圓形ニシテ長サ 1.5-2cm、表面ニ紫褐色ノ薄キ鱗形葉鞘ト淡褐色ノ絮狀纎維トヲ被ル。葉ハ二箇、根生シテ平開シ、廣線形ヲ成シ長サ 13-25cm、幅4-6mm、扁平柔軟、淡霜綠色ヲ呈シ、先端ハ鈍形、基脚漸殺シテ相抱ク。四月、葉間ニ葉ヨリ短クシテ柔キ花莖ヲ抽クコト一、稀ニ二、中邊ニ長サ3cm内外ノ葉狀苞三片ヲ着ケ、頂ニ一白花ヲ開ク。花ハ廣鐘形、日ヲ受ケテ正開ス。花蓋六片ハ狹長橢圓狀披針形、漸尖頭狹脚ニシテ長サ 2.5-3cm、外面ニハ暗紫色ノ細條數本縱走ス。雄蕋六箇ハ花蓋片ノ半長、三箇ハ長ク三箇ハ短シ。雌蕋ハ一箇、雄蕋ヨリ短ク、子房ハ綠色、三稜、橢圓體ニシテ花柱一、柱頭ハ截形ナリ。蒴果ハ綠色、倒卵圓形ニシテ三脊アリ。夏ニ入レバ地上部ハ枯死ス。小兒其鱗莖ノ肉ヲ生食ス。和名あまなハ甘菜ノ意、其鱗莖ノ白肉苦味幷ニ刺戟味無ケレバ云ヒ、麥慈姑ハ麥圃ニ生ズルト謂ハレテ此名アル乎或ハ其葉麥ノ如ケレバ謂フ乎。漢名 山慈姑（誤用）

第2213圖

ゆり科



ひろはあまな

一名　ひろはむぎぐわゐ

Tulipa latifolia *Makino.*

(＝Amana latifolia *Honda.*)

田間ノ原野ニ生ズル多年生草本。あまなト屢々混生シ、相似タリト雖モ、葉廣闊ニシテ中心一白道ヲ有シ、雄蕋ハ雌蕋ヨリ短クシテ而モ長短ナキヲ以テ區別スベシ。鱗莖ハ卵圓形、あまなト同斷。春日二葉ヲ出ダス。葉ハ廣線形、長サ30cm内外、幅1cm、時ニ2cmヲ超エ、概ネ地平ニ擴ガリ質軟クシテ表面ハ綠色、中脈ニ沿ヒテ白道アリ、下部ハ狹窄シ往々紅色ヲ呈ス。花ハ三月葉間ノ莖上ニ開ク。白色ニシテ廣鐘形、あまなニ比シテ少シク大、外面ニハ淡紫條ヲ飾ル。雄蕋ハ同高、雌蕋ハ之レヨリ高シ。蒴果ハ鈍三稜アル倒卵狀圓柱形ニシテ鈍頭、截底短柄、頂ニハ嘴狀ノ花柱ヲ殘存ス。稀少ナル種ナリ。

第2214圖

ゆり科



ちうりっぷ

一名　うっこんかう・ぼたんゆり（新稱）

Tulipa Gesneriana *L.*

小あじあ原産ノ多年生草本ニシテ歐洲ヲ經テ輸入セラレ、觀賞品トシテ廣ク栽培ヲ見ル。園藝品種多シ。鱗莖ハ卵形。莖ハ圓柱形、直立シ單一ナリ。葉ハ二三、莖ノ下部ニ接シテ互生シ、廣披針形或ハ橢圓狀披針形ニシテ長サ 20-30cm、先端ハ尖リ葉底ハ輕ク莖ヲ抱キ、全體少シク內卷シ且ツ邊緣ニハ波曲アリ。表面ハ蒼綠色白霜ヲ帶ビ裏面ハ濃色ナリ。四五月頃、莖頂ニ上向シテ一大花ヲ開ク。花ハ廣鐘形、長サ7cm内外、花蓋片ハ平開セズ、闊大鈍頭ニシテ底部ハ凹面廣シ。原種ハ白色紅緣ナレド、黃・赤・白・紫等ノ諸色アリ。雄蕋六。雌蕋ハ長サ2cm内外、綠色ノ柱狀ヲ成ス。切花用トシテ盛ニ栽培セラル。漢名 鬱金香（誤用）

あまな　むぎぐわい
ひろはあまな　ひろはむぎぐわい
ちゅーりっぷ

→ さくいん

ばいも（貝母）

一名　あみがさゆり

古名　ははくり

Fritillaria Thunbergii *Miq.*

支那原產ニシテ稀ニ園養スル多年生草本。鱗莖ハ白色ノ肥厚セル鱗片二箇、相倚リテ球形ヲ成ス。莖ハ直立シ高サ50cm内外、全草淡蒼綠色ヲ呈ス。葉ハ多數、無柄ニシテ莖上三四箇ヅツ稍不整ニ輪生樣ヲ成シ、廣線形ニシテ先端尖リテ反卷シ、長サ 10cm 内外、上葉ニ至レバ先端鉤曲ス。三四月、梢部ノ葉腋ニ單生セル淡黃綠花ヲ懸垂ス。花ハ鐘形、長サ 2-3cm、花蓋片六箇ハ橢圓形ニシテ稍鈍頭、外面綠條ヲ有シ內面ニハ紫色ノ網狀紋ヲ飾ル。あみがさゆり（編笠百合）ノ名アル所以ナリ。雄蕋ハ六、花蓋片ヨリ短ク、花柱ハ細ク、柱頭ハ三岐ス。蒴果ハ短キ六角形ニシテ廣キ六箇ノ縱翼アリ。種子ハ扁平ノ圓キ翼ヲ具フ。球莖ヲ藥用ニ供ス。和名ハ漢名貝母ノ字音ニ基ク。

第2215圖

ゆり科



こばいも

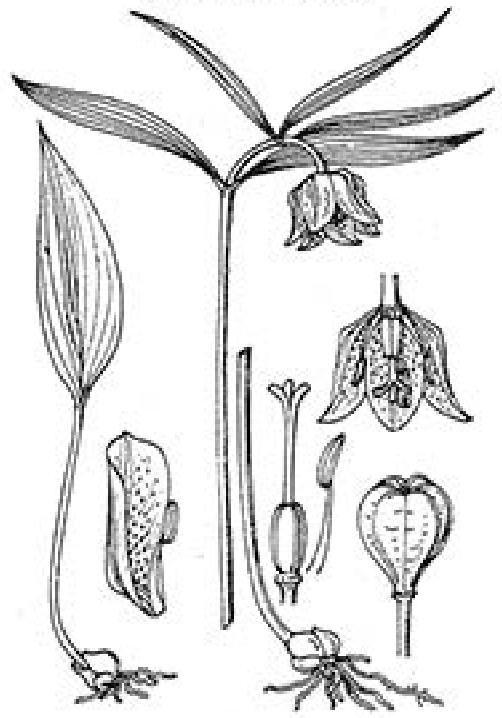
一名　てんがいゆり

Fritillaria japonica *Miq.*

本州中部及四國ノ山中溪側ノ陰地ニ生ズル多年生草本。鱗莖ハ小形、白色ノ鱗片二箇ヨリ成ル。莖ハ細クシテ軟カク高サ12-20cm、上部ニ二葉相對シ、更ニ花下ニ三葉輪生スルノミ。葉ハ何レモ無柄、披針形或ハ狹披針形、長サ5cm内外、漸尖頭狹底。梢葉ハ狹クシテ稍短シ。三四月頃梢頭ニ一花ヲ點頭ス、細キ短梗アリ。花蓋ハ稜角アル廣鐘形ヲ成シ、長サ2cm、各片ハ灰白淡綠色ニシテ內面ハ紫紅色ノ小點ヲ滿布ス、橢圓形圓頭、下部中央ハ外部ニ膨出ス。雄蕋六、花蓋ヨリ短ク、內三箇ハ少シク長シ。花柱ハ稍太ク、先端三岐セリ。和名ハ小貝母ノ意ナリ。てんがいゆりハ天蓋百合ノ意ニシテ其花形ニ基ク、天蓋トハ曲リシ棒ノ先端ニ笠ヲ下ゲシ樣ノ形チノモノナリ。

第2216圖

ゆり科



くろゆり

Fritillaria camtschatcensis *Ker-Gawl.*

中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本。高サ凡ソ20-30cmナレドモ北地ノ林間ニ生ズル者ハ往々50cmヲ超ユ。鱗莖ハ白色ノ小球狀ヲ成セル肥厚鱗片ノ集合ヨリ成ル。莖ハ直立シ、中部以上ニ四五葉ヲ輪生スルコト二三輪、上部ニハ更ニ二三葉互生ス。葉ハ披針形或ハ橢圓狀披針形、漸尖スレドモ先端ハ圓ク、鈍底ニシテ柄無シ、長サ5-8cm、質厚クシテ表面ハ滑澤。七月頃莖梢一花ヲ稍點頭ス、惡臭アリ、長サ3cm内外。廣鐘形ヲ呈シテ平開セズ、花蓋片ハ菱狀橢圓形或ハ倒披針狀橢圓形、暗紫色、內面ニハ更ニ濃色ノ斑紋ア　。雄蕋、雌蕋共ニ潛在ス。和名黑百合ハ花色花容ニ基キシ名ナリ、然シゆりノ稱ヲ冒スト雖モ元來其屬ノ品ニハ非ズ。

第2217圖

ゆり科



あみがさゆり　ばいも
みのこばいも　こばいも
くろゆり

→ さくいん

第2218圖

ゆり科



うばゆり

Cardiocrinum cordatum *Makino.*
(＝Hemerocallis cordata *Thunb.*; Lilium cordifolium *Thunb.*)

山野ノ藪中林下ニ生ズル多年生草本。高サ0.5-1mニ達ス。鱗莖ハ白色、二三根出葉ノ柄ノ基部膨大シテ鱗次セル者ニシテ花序アル株ニテハ既ニ朽テ殆ド認ムルヲ得ズ、而シテ其株本側ニ少數ノ白色仔鱗莖ヲ生ズルヲ見ル。莖ハ綠色強剛、太クシテ平滑中空ナリ、中邊ニ五六葉聚リテ着ク。葉ハ平開シ、長柄アリ、稍圓狀心臟形ヲ呈シ綠色闊大、長サ20cm内外、鋭尖端深心臟底ニシテ網狀脈ヲ有ス。夏日莖頂ニ綠白色三四花ヲ側向シテ開ク。長サ10cm内外、内面淡褐小點ヲ布キ、花蓋片六箇相倚リテ長筒ヲ成シ、上端ハ開キ稍左右相稱ヲ呈ス。雌雄蕋ハ一束ト成リ長短不同、花蓋ヨリハ短シ。葯ハ淡褐色ニシテ灰色ノ花粉ヲ有ス。花時往々葉既ニ枯ル。故ニ花ノ時、歯(葉)既ニ無シトテ之レヲ姥ニ譬ヘ此稱ヲ得タリト云フ。鱗莖ヨリ良質ノ澱粉ヲ得ベシ。漢名 蕎麥葉貝母(和製ノ僞漢名ニシテ支那ニハ此ノ如キ名ナシ)

第2219圖

ゆり科



おにゆり (巻丹)

一名　てんがいゆり

Lilium lancifolium *Thunb.*
(＝L. tigrinum *Ker-Gawl.*)

山野ニ生ズル多年生草本ナレドモ又食用トシテ栽培ス。地下ニハ白色ノ鱗莖アリテ徑5-8cmニ達シ、概形廣卵狀ヲ呈ス。莖ハ直立シテ高サ1-1.5mニ達シ、圓柱形ニシテ帶紫褐色或ハ暗紫點ヲ滿布シ、白綿毛アルコト多シ。葉ハ披針形、多數集リテ莖ヲ取卷キテ互生斜開シ、深綠色、長サ5-15cm、先端尖ル。葉腋ニハ黑紫色ニシテ光澤アル鱗片ヨリ成ル珠芽ヲ生ズ。夏日梢上ニ二乃至十餘花ヲ開ク。花ハ總テ梗アリテ點頭シ、徑10cm許。花蓋片ハ六箇、濃黃赤色ニシテ強ク反卷シ披針形ヲ成シ内面ニハ黑紫點ヲ散布シ下部ニハ多數ノ不整短突起ヲ布ク。雄蕋六、花外ニ挺出シ葯ハ暗赤色ノ花粉ヲ吐ク。花後果實ノ稔ラザル者多シト雖モ偶ニ狹長倒卵狀ノ蒴果ヲ生ズ。一變種ニ八重咲花ノ者アリ之レヲやへてんがいト云フ。和名鬼百合ハ粗大ナルゆりト云フ意ニシテ、姫百合ニ對シテノ名ナラン。

第2220圖

ゆり科



こおにゆり

Lilium Maximowiczii *Regel.*

山中向陽適濕ノ地ニ生ズル多年生草本。おにゆりニ酷似シテ辨別ニ苦シムト雖モ本種ハ一般ニ葉ハ更ニ狹ク莖ハ紫點ナク、鱗莖ハ稍長キ莖ノ地下部ニ母鱗莖ト相離レテ新生シ、莖上全然珠芽無キニヨリ區別シ得ベシ。高サ1-1.5m、線狀披針形葉ヲ多數ニ互生シ、鮮綠色ヲ呈ス。盛夏ノ候梢頂分枝シテ通常二乃至十花許ヨリ成ル圓錐様總狀花序ヲ開ク。花ハ有梗、強ク點頭シ、通常おにゆりヨリ稍小形ナリ。花蓋片ハ黃赤色ニシテ内面紫黑色ノ小點ヲ散布シ、披針形ニシテ上部反卷ス。雌雄蕋モ亦おにゆりト異ナラズ。蒴果ハ長橢圓狀圓柱形ヲ成シ微ニ鈍三脊ヲ有ス。鱗莖ハ大ニシテ白色、苦味ニ乏シキヲ以テ食用トシテ賞用シ、往々其爲ニ栽培ス。和名ハ小鬼百合ノ意ナリ。

うばゆり
おにゆり　てんがいゆり
こおにゆり　すげゆり

くるまゆり

Lilium medeoloides *A. Gray.*

中部以北ノ亞高山帶ノ草原中ニ生ズル多年生草本。鱗莖ハ白色、概形球狀ニシテ鱗片ハ綴ニ附着シ、披針形ニシテ中央ニ顯著ナル關節アリ。莖ハ直立シテ高サ35-80cm。葉ハ倒披針形、鋭尖頭、漸尖底、長サ7-13cm、濃綠色平滑、莖ノ中邊ニ六乃至十五片輪生シ、上部ニハ三四片疎ニ互生ス。七八月頃莖頂ニ三四長梗ヲ分枝シテ各頂ニ黃赤花ヲ稍點頭ス。花梗下ニハ葉狀苞アリ。花徑5-6cm、花蓋片ハ狹披針形ニシテ廣ク其底部ヨリ開キテ反卷シ、内面ニハ濃褐紫色ノ細點ヲ布ク。六雄蕋一雌蕋ハ中央ニ立チ、共ニ花蓋ヨリ淡色ナリ。蒴果ハ短クシテ三脊ヲ成ス。和名車百合ハ葉狀ニ基ヅク。

第2221圖



ゆり科

たけしまゆり

Lilium Hansoni *Leicht.*

觀賞品トシテ栽培セラルル多年生草本。蓋シ朝鮮鬱陵島ノ特産ニシテ往昔同島ヨリ内地ニ入リシ者ナラン。鱗莖ハ卵形乃至稍球形ニシテ鱗片ハ三角形ニ近ク、くるまゆりノ如キ關節ナク且ツ淡紅色ヲ帶ブ。莖ハ50-100cmニ達シ、くるまゆりヨリ壯大、莖上六七葉規則正シク輪生スルコト二三層ニシテ各葉ハ披針形、長サ10-18cm、滑澤暗綠色ナリ。晩春莖頂ニ二乃至六七花ヲ開ク。花ハ輕ク點頭シ、徑6cm許、柑黃色ニシテ内面暗紅色ノ細點ヲ布キ、花蓋片ハ底部ヨリ稍平開スレドモくるまゆりノ如クニ反捲セズ。多肉ニシテ又芳香アリ。和名ハ鬱陵島ノ別名ヲ竹島ト云フニ基ヅク。

第2222圖



ゆり科

すかしゆり

Lilium elegans *Thunb.*

中部北部ノ海岸砂濱或ハ低山ノ巖側ニ生ズル多年生草本。又觀賞用トシテ多ク栽培ス。鱗莖ハ地下深クニ存シ、白色ニシテ鱗片ハ著シク尖ル。莖ハ直立シ、高サ30cm内外、栽培セル者ハ往々1mニ達ス、稜角アリ、又下部ニハ短毛ヲ密布スルヲ普通トス。葉ハ莖上稍密ニ互生シ、披針形、長サ5-10cm、質厚クシテ光澤アリ。六七月頃莖頂ニ繖形狀ヲ成シテ二三花ヲ開キ上向ス。花蓋片ハ黃赤色廣漏斗狀ヲ成シテ上半稍開出シ、下半ハ漸尖底ヲ成ス爲メ各片間ニ空隙ヲ生ズ。すかし(透し)ノ名アル所以ナリ。園藝變種多ク從テ花色種々アリ、中ニなつすかしゆりトはるすかしゆりトアリ甲品ハ花色濃紅ニシテ關西ニ多ク、乙品ハ紅黃色ニシテ關東ニ多シ。海岸ノ野生品ヲそとがはまゆり一名はまゆり一名いはとゆり(var. spontaneum *Makino*)ト云ヒ莖葉共ニ短クシテ莖頂ニ三花ヲ着ケ花色黃赤色ナリ。本種ニ似テ莖高ク、花更ニ多ク、花蓋片内面ニ細點ナク莖ハ全ク無毛ナル者ヲひらとゆり (L. venustum *Kunth*)ト云フ、栽培品ニシテ未ダ野生ヲ見ズ。

第2223圖



ゆり科

くるまゆり
たけしまゆり
すかしゆり

第２２２４圖

ゆり科



ささゆり

一名　さゆり

Lilium japonicum *Houtt.*

(＝L. Makinoi *Koidz.*)

中部以西ノ山地ニ生ズル多年生草本。鱗莖ハ卵球形ニシテ扁平多肉白色ノ鱗片相重ナル。莖ハ痩長ナル圓柱形ニシテ立チ、滑澤ニシテ高サ0.5-1mヲ算シ中邊ニ葉ヲ互生スルノ狀やまゆりノ如シ。葉ハ狹披針形或ハ披針形、長サ10cm内外、漸尖頭、葉底ハ急ニ鈍形ヲ呈シテ短柄ト成ル。八月頃莖頂ニ二三花或ハ五六花ヲ開ク。花ハ大輪、長サ10cm内外、漏斗狀鐘形ニシテ淡紅色ヲ呈シ花容愛スベシ。花蓋片ハ廣倒披針形、下部相倚リテ筒形ヲ成シ、内面ニハ一ノ細點ヲモ飾ラズ。雄蕋雌蕋ハ一束ト成リテ少シク花外ニ出ヅ。葉極メテ狹長ニシテ花香峻烈ナルヲにほひゆり(var. angustifolium *Makino*)ト云フ。又往々葉ニ白覆輪ノ者アリ、ふくりんささゆり(var. albomarginatum *Makino*)ト云フ。和名笹百合ハ葉狀ニ基キ、さゆりハ蓋シ早ク咲クゆりノ意カ或ハさつき(五月)ゆりノ意ナラン。漢名 百合(誤用)

第２２２５圖

ゆり科



ひめゆり(山丹)

Lilium concolor *Salisb.*

var. Buschianum *Baker.*

觀賞ノ爲メ栽培セラルル多年生草本ナレドモ又我邦南部ノ山地ニ自生ス。鱗莖ハ白色、卵球形ニシテ數顆聚リ廣披針形ノ鱗片ヨリ成ル。莖ハ直立、綠色ニシテ無毛、高サ30-50cm、太カラズ。葉ハ散在シテ互生シ、線形或ハ線狀披針形ヲ呈シ長サ5cm内外。夏日、頂ニ二三花ヲ直立上向シテ開ク。花軸亦直上シ紫點アリ。花ハ濃赤色、稀ニきひめゆりト稱スル黄花品アリ、徑5cm許。花蓋片ハ底部ヨリ擴ガリテ星狀ヲ呈シ、各片ハ狹ク先端ハ僅ニ外反スルノミ。内面ニハ細點有ル者多ク、外面蕾ノ時ハ綿毛ヲ被ル。雄蕋ハ雌蕋ト同長ナレドモ花蓋片ヨリハ短クシテ中央ニ立ツ。花粉ハ花蓋片ト同色ヲ呈ス。和名姬百合ハ花容ノ小ニシテ可憐ナルニ基ヅク。

第２２２６圖

ゆり科



ひめさゆり

一名　さつきゆり

Lilium rubellum *Baker.*

東北地方ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30-40cm、概形西南諸地ニ産スルささゆりニ似タレドモ丈低ク、葉短ク、花數少ナキノ差アリ。鱗莖ハ卵球形、鱗片ハ白色ニシテ長卵形ヲ成ス。莖ハ直立シ、圓柱形ニシテ細ク、無毛ナリ。葉ハ披針狀長橢圓形、漸尖頭、短柄アリテ長サ5-8cm。盛夏ノ候、莖頂ニ一二花ヲ側向シテ開ク。花ハ漏斗狀鐘形、淡桃花色ヲ呈シ可憐愛スベシ。花蓋片ハ倒披針形ニシテ長サ5-7cm、上部稍反卷ス。六雄蕋ハ花蓋ヨリ遙ニ短ク花内ニ潜在ス。切花トシテ市場ニ出ヅ。和名ハさゆり(ささゆり)ニ似テ小形ナルユヱ云フ。

ささゆり　さゆり
ひめゆり
ひめさゆり

→ さくいん

第２２２７圖

ゆり科



かのこゆり

一名　たきゆり

Lilium speciosum *Thunb.*

四國及ビ九州ノ懸崖ニ生ズル多年生草本ナレドモ又觀賞ノ爲ニ栽培セラル。鱗莖ハ概形圓ク著大ニシテ徑10cmニ近ク、鱗片ハ黄色或ハ黄褐色ヲ呈ス。莖ハ立チ、花時自生品ハ横斜シ栽培品ハ稍斜メト成リ高サ1-1.5m許、圓柱形ニシテ平滑ナリ。葉ハ廣披針形或ハ橢圓狀ヲ帶ビ、長サ15cm内外、銳尖頭ニシテ圓底有柄ノ者多ク稍革質滑澤ナリ。盛夏、梢頭ニ疎枝ヲ分チテ大形ノ花ヲ點頭ス。花徑10cm許。花蓋片ハ底部ヨリ平開且ツ強ク反卷シ、白色ニシテ内面淡紅暈、更ニ鮮紅點ヲ滿布シ甚ダ鮮美ナリ。かのこ(鹿子絞リノ略)ノ稱ハ之レニ基ヅク。又花蓋片内面ニハ底部ニ太キ毛狀突起著シ。六雄蕋一雌蕋ハ花蓋ヨリ前方ニ突出シ、花粉ハ暗褐色。和名ノたきゆりハ懸崖ニ生ズルヲ以テ云フ、土佐ノ方言ニシテ同國ニテハ懸崖ヲたきト云フ。

第２２２８圖

ゆり科



しらたまゆり

一名　しろかのこゆり

Lilium speciosum *Thunb.*

var. Tametomo *Sieb. et Zucc.*

人家ニ培養セラルル多年生草本ニシテかのこゆりノ變種ナリ。莖ハ直立或ハ斜上シ高サ0.5-1m、かのこゆりヨリ小ナルヲ普通トシ、全ク綠色ナリ。葉ハ全莖ヲ通ジテ散着シ、廣披針形ニシテ平開シ、短柄ヲ具フ。夏日莖頂ニ少數花アル花序ヲ着ケ、白花ヲ開ク。花ハかのこゆりニ似テ少シク小輪、側向シ、花蓋片底部ヨリ反卷スレドモ、純白ニシテ些ノ紅點アル無シ。基部ニ近ク白色ノ柱狀突起ヲ疎生セリ。六雄蕋ハ花蓋中央ニ立チテ突出シ、淡綠色ヲ呈ス。葯ハ茶褐色。鱗莖ハ黄色ニシテ同ジク食用ニ供シ得ベシ。和名ハ白玉百合ニシテ花容圓ミヲ帶ビテ白色ナルニ基ヅク。

第２２２９圖

ゆり科



やまゆり

一名　えいざんゆり・ほうらいじゆり
よしのゆり

Lilium auratum *Lindl.*

本州中部并ニ以北ノ山地ニ生ジ、又人家ニ栽植スル多年生草本。莖ハ高サ1-1.5m、直立スレドモ花開ケバ重味ニ從ヒテ稍倒レル者多シ。鱗莖ハ大形、徑10cm内外ヲ算シ扁球形ニシテ鱗片ハ卵狀披針形質厚ク、黄味ヲ帶ブ。葉ハ莖上ニ散生シ或ハ横向セル莖ニテハ屢々二列トナリ、深綠色ヲ呈シ披針形或ハ廣披針形ニシテ長サ 10-15cm、革質ニシテ平滑、先端ハ銳尖頭、葉底ハ圓ク、短柄ト成ル。盛夏ノ頃、莖梢ニ數箇ノ豐大ナル美花ヲ開キ香氣多シ。徑15-20cm、椀狀鐘形ニ開キ白色ニシテ内面ニハ紅小點ヲ滿布ス。花蓋片ハ卵狀披針形、先端外反シ底部ハ爪ヲ成サズ、中脈ニ沿ヒテ黄染シ、底部ニ至テ強ク陷入シ其附近ニハ短柱狀突起ヲ布ク。六雄蕋ハ花蓋ト同高、葯ハ長サ2cm内外、暗紅褐色ニシテ花粉ハ黒褐色ナリ。變種ニべにすぢ或ハはくわう等アリ。鱗莖ヲ食用トス。

かのこゆり
しらたまゆり　しろかのこゆり
やまゆり　よしのゆり

第２２３０圖



ゆり科

てっぽうゆり

一名　ためともゆり（同名アリ）

Lilium longiflorum *Thunb.*

琉球ニ生ズル多年生草本ナレドモ觀賞ノ爲メ栽培ス。鱗莖ハ平頭ノ球形ニシテ徑5cm内外、鱗片ハ淡黃色ヲ呈ス。莖ハ剛壯、葉ト共ニ淡綠色ヲ呈シ高サ0.5-1mアリ。葉ハ多數莖上ニ着生散開シ、披針形或ハ長橢圓樣ヲ帶ビ先端尖リ、表面ハ光澤アリテ脈條陷入シ、柄無シ。初夏ノ頃、莖頂二三花ヲ側向シテ開ク。花ハ喇叭狀ヲ成シテ長サ 15cm 内外、長筒ヲ成ス、由テ鐵砲百合ノ稱アリ。純白芳香アリテ甚ダ清楚ナリ。花蓋片ハ外側中脈強ク隆起シ往々綠暈ヲ伴フ。六雄蕋ハ潛在シ、花粉ハ黃色。切花用トシテ賞用セラレ、爲メニ鱗莖ノ外國輸出頗ル盛ナリ。往々葉ニ白覆輪アル者ヲ栽培ス、之レヲ長太郎百合(var. albo-marginatum *T. Moore*)ト云フ。

第２２３１圖



ゆり科

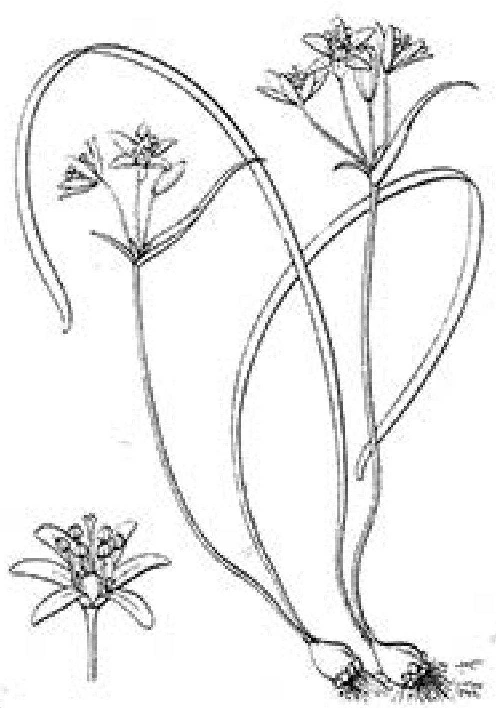
さくゆり

Lilium platyphyllum *Makino.*

(＝L. auratum var. platyphyllum *Baker.*)

伊豆八丈島及靑ケ島ニ產スル多年生草本。全形やまゆりニ類シテ壯大。鱗莖ハ大ニシテ黃色ヲ呈シ、鱗片ハ肥大ナリ。莖ハ粗大ナル圓柱形ニシテ直立シ、高サ1m 餘ニ達ス。葉ハ多數、莖ニ互生シ、披針形或ハ長橢圓形ニシテ短ク尖リ、七主脈アリ、綠色ニシテ質剛シ。七月、莖梢ニ短總狀ヲ成シテ數花ヲ開キ、葉狀苞アリ、中軸ハ短ク、花梗ハ開出ス。花ハ純白色、大ニシテ佳香アリ、廣キ鐘狀ヲ成シ先端ハ反卷ス。花蓋六片、廣クシテ黃點アリ、下方ニ乳頭狀突起多シ。六雄蕋アリ、葯ハ紺色。子房ハ圓柱形ニシテ溝アリ。蒴果ハ長橢圓形。本邦產ゆり屬中ノ王ナリ。和名ハ伊豆七島中八丈島ノ南方ニ在ル靑ケ島ニテ本品ノ方言ヲさっくいねらト云フニ基ク、いねらハゆりヲ呼ブ名ナリト云フ。

第２２３２圖



ゆり科

ひめあまな

Gagea japonica *Pascher.*

(＝G. nipponensis *Makino.*)

我邦中部低濕ノ原野ニ生ズル多年生草本ニシテ早春小鱗莖ヨリ萌發シ、高サ 10cm 内外アリ。鱗莖ハ卵球形、徑6mm内外、黑皮ヲ被ル。一葉一莖共ニ根出、葉ハ廣線形、長サ10-20cm、徑2mm、樋狀ヲ成シ綠色柔軟ナリ。莖ハ上部ニ大小二片ノ葉狀苞相接シテ出デ、其間ニ三四花ヲ繖形樣ニ開ク。苞葉ハ鍼狀披針形ニシテ尾狀ニ尖リ、葉ト同質、外者ハ長サ5cm 内外アリ。小苞ハ甚ダ小サシ。花ハ黃色ニシテ徑 1cm許、2cm内外ノ細梗アリ。花蓋六片ハ線狀橢圓形ヲ呈シ、鈍頭ニシテ長サ8mm。雄蕋六個ハ花蓋片ノ底部ニ着生シ、夫レヨリ短シ。きばなのあまなニ比シテ全體小形ニシテ花數モ少シ。

てっぽうゆり　ためともゆり
さくゆり
ひめあまな

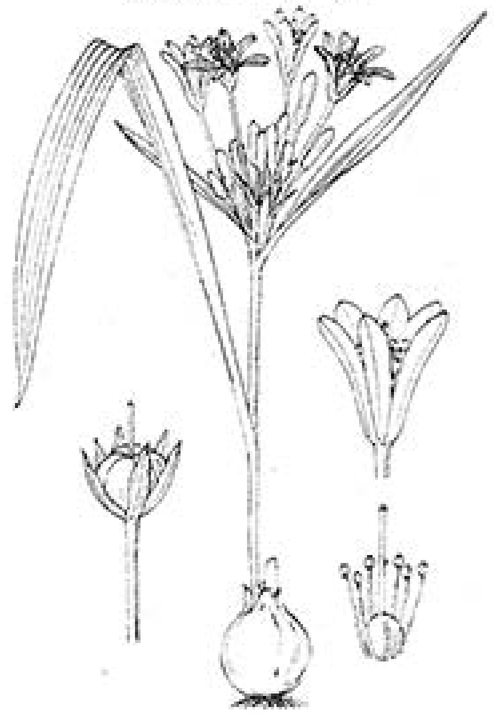
→ さくいん

きばなのあまな

Gagea lutea *Ker.*

我邦中部以北ノ山野ニ多キ多年生草本ニシテ高サ 15-20cm、春日一莖一葉ヲ發シテ黃花ヲ開キ、夏日旣ニ鱗莖ヲ殘シテ枯ル。鱗莖ハ稍大キク徑1cm、卵形ヲ呈ス。葉ハ廣線形ニシテ徑7-8mmアリ、樋狀ヲ成シテ内面溝ト成リ莖ヨリモ長ク葉底狹キ爲メ倒ルル者多シ。莖ハ上部ニ二三ノ苞片アリ、苞ハ披針形ヲ呈シ先端長ク尖リ末端ハ鈍形ナリ。花序ハ繖形或ハ複繖形ヲ成シテ六乃至十花許ヲ着ケ、花梗ハ長短不同ニシテ長キハ4-5cm ニ達ス。花ハ黃色。花蓋六片ハ長橢圓形ヲ成シ、12 mm内外ノ長サアリテ稍鋭頭、淡綠背ヲ成ス。雄蕋六個ハ花蓋片ヨリ短シ。あまなノ稱ヲ冒スト雖モ、本品ハ大ナル二苞ヲ有スル繖形花序ヲ成スノ點ニ於テあまなトハ類緣全ク遠キ者ナリ。

第２２３３圖



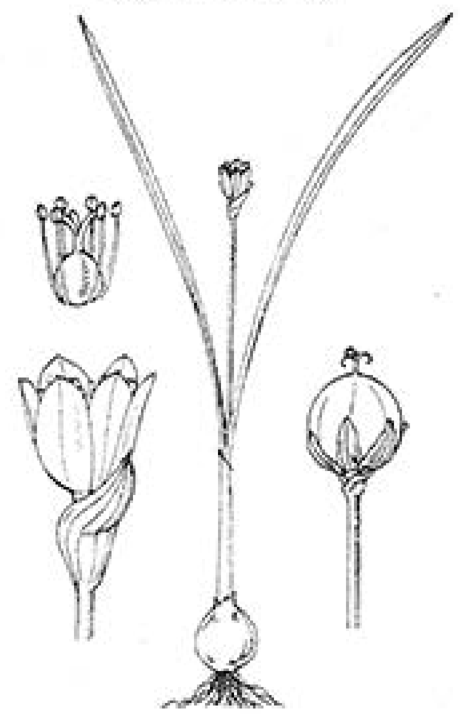
ゆり科

ひめにら

Allium monanthum *Maxim.*

諸國ノ原野ニ生ズル多年生草本。全草弱キ蒜臭アリ。地下ニ卵球形ノ小鱗莖アリ。春日二葉ヲ出ダシテ其間ニ一花ヲ開ク。葉ハ廣線狀倒披針形ヲ呈シ長サ5-10cm、先端尖リ葉底漸尖シ扁平ニシテ蒼綠色ヲ呈シ質厚ケレドモ軟カシ。花ハ小サク、鐘形ヲ成シテ長梗上ニ單生（稀ニ雙生ス）シ上向スレドモ葉ヨリハ低シ。花下ニハ膜質ノ總苞片一アリ。花蓋片ハ白色ニ少シク紫色ヲ帶ビ、廣橢圓形ヲ成ス。花後ニハ小蒴果ヲ結ビテ圓シ。夏ニ至レバ葉枯レテ地上ニ形骸ヲ止メズ草影全ク空シ。明治十四年五月予之レヲ下野日光山中禪寺湖畔ニ見タルヲ記憶ス。和名ハ姫韮ノ意ナリ。

第２２３４圖



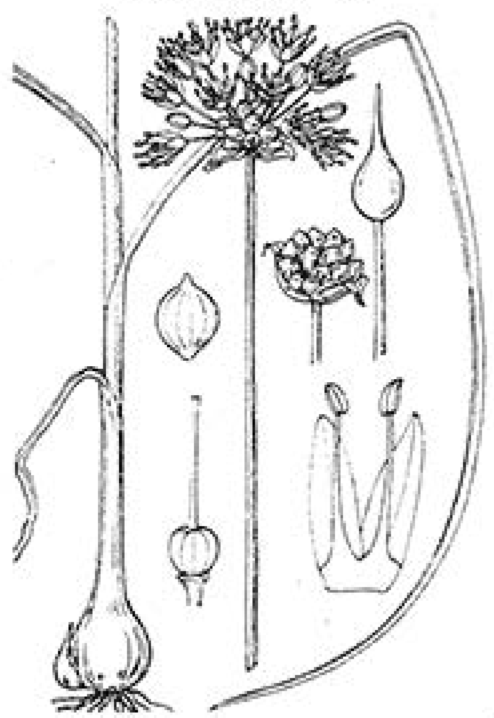
ゆり科

の び る

Allium nipponicum *Franch. et Sav.*

山野或ハ堤上等ニ生ズル多年生草本。全草蒜臭アリ。鱗莖ハ廣卵形或ハ圓形ヲ呈シテ白シ。莖ハ軟カキ柱狀ニシテ立チ淡綠色白霜ヲ帶ビ、高サ60cm内外、下部二三ノ葉ヲ生ズ。葉ハ莖ト同質、細長クシテ下方ハ鞘ト成リ中部以上ハ斷面稍三角狀ヲ呈シ内面ハ凹入シテ溝ヲ成ス。初夏ノ頃、莖頂ニ一繖形花序ヲ立テ、白紫花ヲ開ク。花序ノ基脚ニハ膜質ニシテ卵形ノ尖レル總苞片二箇ヲ有ス。花序開ク前ハ總苞固ク包ミテ鳥嘴ヲ成スノ狀顯著ナリ。花序ニハ小球狀紫色ノ珠芽ヲ混ジ或ハ珠芽ノミノ者アリ。花ハ疎生シ細梗アリ。花蓋片ハ集リテ筒鐘形ヲ成シ、長サ4mm許、各片ハ卵狀披針形ニシテ先端尖リ、脊線ハ紫色。六雄蕋ハ挺出シ、葯ハ淡紫色。和名ハ野ニ生ズルひるノ意ナリ。ひるハねぎ・にんにく等ノ總稱ニシテ、其意義ハ之レヲ嚙メバヒリヒリトロヲ刺戟スルヨリ此ク云フト謂ヘリ。漢名 山蒜（誤用）

第２２３５圖

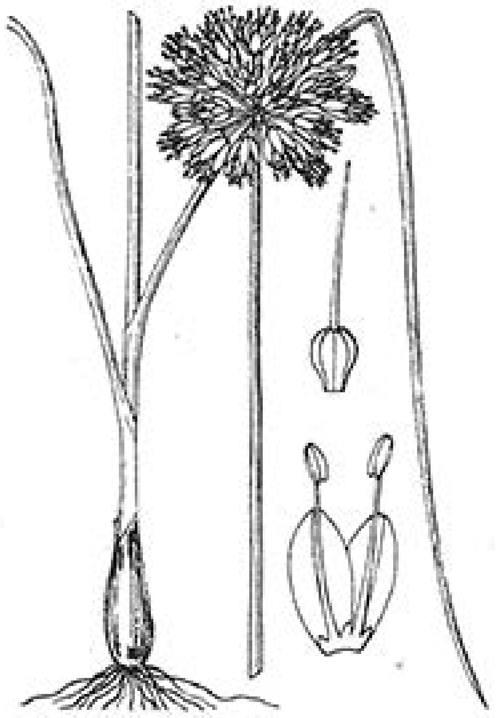


ゆり科

きばなのあまな
ひめにら
のびる

第2236圖

ゆり科



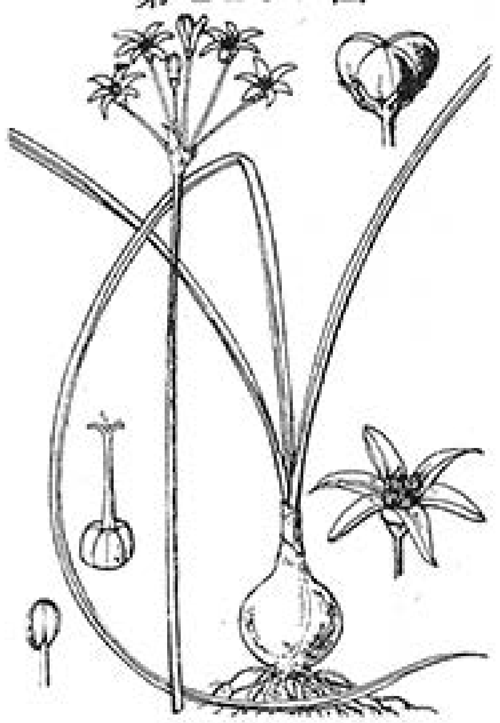
やまらっきょう

Allium japonicum *Regel.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ地上部ハ冬期全ク枯死ス。蒜臭ハ弱シ。鱗莖ハ長サ2cm内外、卵狀披針形ニシテ莖ノ下部ト共ニ枯鞘ニ包マル。葉ハ莖ノ下部ニ二三アリテ立チ、蒼綠色ヲ呈シ三稜ヲ有シ下端ハ鞘ト成ル。晩秋ノ候、葉間ニ綠色ノ一莖ヲ抽キ高サ30–50cm、槪ネ葉ヨリハ少シク低ク、圓柱狀ニシテ剛質ナリ。莖頂ニ多數ノ紅紫花ヲ密簇シテ繖形ヲ成シ徑3–4cmノ球狀ヲ呈ス。花梗ハ10–15mm、らっきょうニ比シテ短シ。花蓋片ハ長サ5mm未滿、平開セズ、廣橢圓形ヲ成シ鈍頭、乾皮質ナリ。六雄蕊ハ挺出シ、花絲間ニハ小形ノ尖齒片アリ、葯ハ紫色ニ染ム。花柱亦細長ク挺出ス。和名ハ山ニ生ズル薤ノ意ナリ。漢名 山薤(誤用)

第2237圖

ゆり科



すてごびる

Allium inutile *Makino.*

原野ニ稀ニ見ル多年生草本。地下ニハ白色ノ鱗莖アリテ球形ヲ呈シ徑1–1.5cm。葉ハ皆根生ニシテ秋日出デ嚴冬ヲ凌ギテ枯レズ、盛夏ニ至テ枯死ス。細キ線形ニシテ長サ30cmニ達シ多肉、內面ハ平タク、背面ハ圓ク更ニ中脈隆起ス。葉枯レテ後、秋ニ入ツテ細莖ヲ抽クコト20cm許、稜角ヲ有シ、頂ニハ薄膜質ノ總苞一片ヲ具ヘ、其內ヨリ五六條ノ花梗ヲ繖形ニ出ス。梗ハ比較的太ク長サ1.5–2cm、頂ニ白花ヲ上向シテ開ク。花蓋片ハ廣鐘形ヲ成シテ開出シ、各片ハ線狀披針形ニシテ先端ハ急ニ鈍形ト成ル。時ニ紅紫暈ノ者ヲ見ル。六雄蕊ハ短ク花蓋片ノ半長ニ過ギズ、葯ハ黃色ヲ呈ス。蒴果ハ扁圓ニシテ三畝ヲ成シ、頂ハ淺廣ナル倒心臟形ヲ呈シ、種子ハ倒卵圓形ナリ。和名ハ捨小蒜ニシテ其草賤劣人之レヲ顧ミザルひるノ意ナリ。

第2238圖

ゆり科



ねぎ (葱)

一名 ひともじ・ねぶか

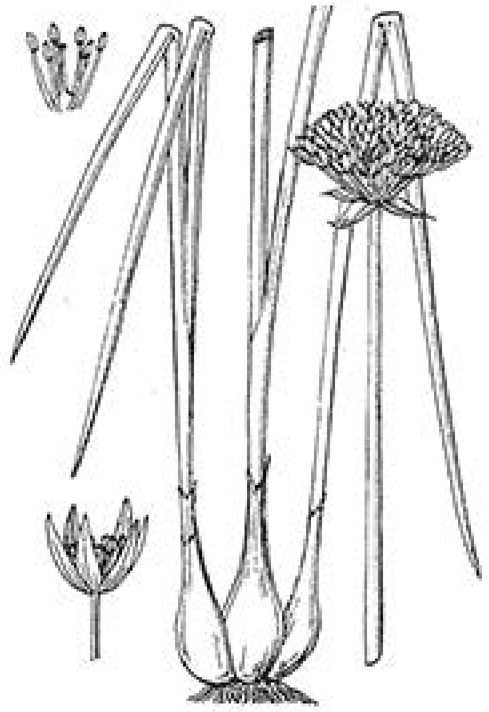
古名 き

Allium fistulosum *L.*

しべりあ・あるたい地方ノ原產ナレドモ廣ク蔬菜トシテ畑地ニ栽培スル多年生草本。地上部ハ冬ヲ凌ギ、夏枯ル。高サ60cmニ達ス。鱗莖ハ膨大スルコト少シ。根ハ白色絲狀ニシテ多數莖端ヨリ發出ス。地上15cm內外ニシテ五六葉ヲ二列ニ出ダス。葉ハ太キ管狀ナレドモ先端ハ尖リ、下部ハ別ニ鞘ヲ成シテ相重ナル。綠色、少シク白霜ヲ帶ビ、粘液ヲ含ム。初夏圓莖ヲ葉間ニ抽キ頂ニ一大球ヲ成シテ多數ノ白綠色花ヲ密集シテ開ク。初メハ其管全體ヲ膜質ノ一總苞ニテ包ミ卵圓形ヲ呈シ頂尖レリ。毎花ニ梗アリ。花蓋六片アリテ鐘形、長サ7–8mm、各片ハ披針形ニシテ銳尖シ外花蓋少シク短シ。六雄蕊ハ挺出シ、花絲間ニ齒片ナシ。白色ノ鱗莖幷ニ綠葉ヲ食用トス。おほねぶか一名しもにたねぎ・やぐらねぎ・わけぎハ此變種ニ係ル。和名ねぎハ根葱ノ意。ひともじハ一文字ノ意、本品本來ノ名ハきユヱ一箇ノ文字ナリ。ねぶかハ根深ノ意ナリ。

第2239圖

ゆり科



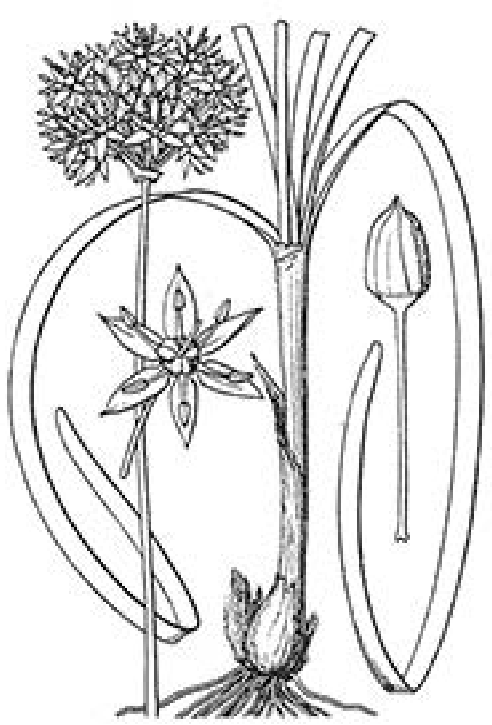
あさつき

Allium Ledebourianum *Schult.*

山野ニ自生シ又蔬菜トシテ栽培スル多年生草本。地上部ハ一年生ナリ。鱗莖ハらっきょうニ似テ卵狀披針形、長サ1–2cm、表面ノ鱗狀葉ハ紅紫色ヲ帶ビ、乾皮質ナリ。莖ハ細キ圓柱形ニシテ直立スルコト30–40cm、淡綠色ヲ呈シ下端ハ紫染ス。下部ニ莖ヨリ稍短キ二三葉アリテ圓キ細管狀ヲ呈シ、莖ト同色。五六月、莖頂ニ半球形ヲ成シテ紅紫花ヲ密集シテ開ク。花序ハ初メ膜質帶紫色ノ總苞ニテ包マル。花蓋ハ六片相集リテ廣鐘形ヲ呈シ長サ6–7mm、各片卵狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ成シ、中脈ハ更ニ濃色ナリ。六雄蕊ハ花蓋片ヨリ短クシテ潛在シ、葯ハ淡紫色ヲ呈ス。葉及根ヲ食用トス。和名ハ淺つ葱ニテ其葉色淺キ綠色ナルヨリ云フ、卽チ淺綠の葱ノ意ナリ。漢名 絲葱(誤用)

第2240圖

ゆり科



にら (韮)

Allium odorum *L.*

山野ニ自生アレドモ多クハ畑ニ栽培スル多年生草本。全草特異ノ葷臭アリ。鱗莖ハ下端ニ短縮セル根莖ヲ伴ヒ、狹卵形ヲ呈シ、外面ハ鱗狀葉ノ枯死セル纖維ニテ包ム。葉ハ立チ、細キ線形ニシテ扁平、綠色ヲ呈シ質柔ナリ。秋月葉間ニ一莖ヲ抽キ、高サ30–40cmニ達シ、稍壓扁セラル。頂ニ半球狀ヲ成シテ白花ヲ繖形ニ着ク。花ハ徑6–7mm、梗アリテ稍密生ス。花蓋片ハ平開シ、長橢圓狀披針形ニシテ先端ハ銳尖シ、純白ナリ。六雄蕊ハ花蓋片ヨリ僅ニ短ク、黃葯ヲ有ス。蒴果ハ倒心臟形ヲ成シ胞背ヲ以テ三片ニ開裂シ、六箇ノ黑キ種子ヲ出ダス。葉ヲ食用トス。和名 にらハ古名みら(又こみら)ノ轉ジタルモノト云フ、然ルニみらノ意義ハ不明ナリ。

第2241圖

ゆり科



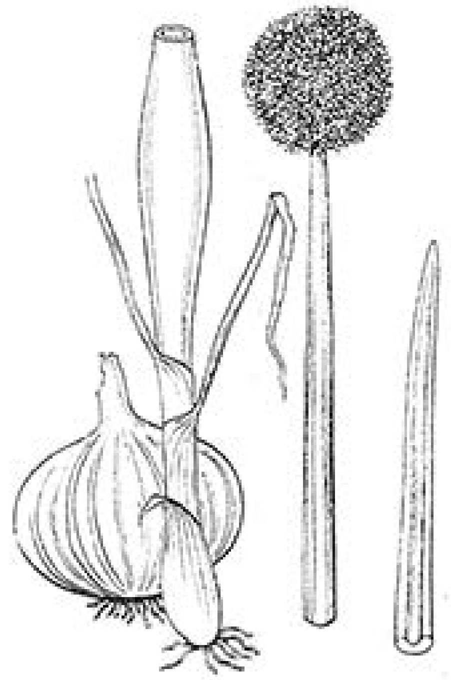
らっきょう (薤)

Allium Bakeri *Regel.*

支那ノ原產ニ係ル栽培ノ多年生草本。鱗莖ハ卵狀披針形ニシテ2–5cmニ達シ、汚白色ノ廣キ鱗片葉ニテ包マル。葉ハ之レヨリ叢生シ冬ヲ凌ギテ枯レズ、線形ニシテ長サ20–30cm、內面ハ扁平ナレドモ背面ハ圓ク、蒼綠色ニシテ質軟カシ。晩秋、葉側ヨリ一莖ヲ立ツルコト高サ40cm內外ニシテ頂ニ半球形ヲ成シテ紫色ノ花ヲ繖形ニ着ク。花梗長ク2.5–3cmニ達シ、花ハ稍點頭スル傾向アリ。花蓋片ハ鐘形ニ相集リ、各片ハ圓形或ハ倒卵圓形、圓頭、長サ5mmヲ算ス。六雄蕊幷ニ一雌蕊ハ共ニ花外ニ挺出ス。鱗莖ヲ漬ケテ食用ニ供ス。和名ハ辣韮(らっきう)ノ轉ゼシモノナリ、卽チ其味ノ辛辣ナルヨリ云フ。

第2242圖

ゆり科



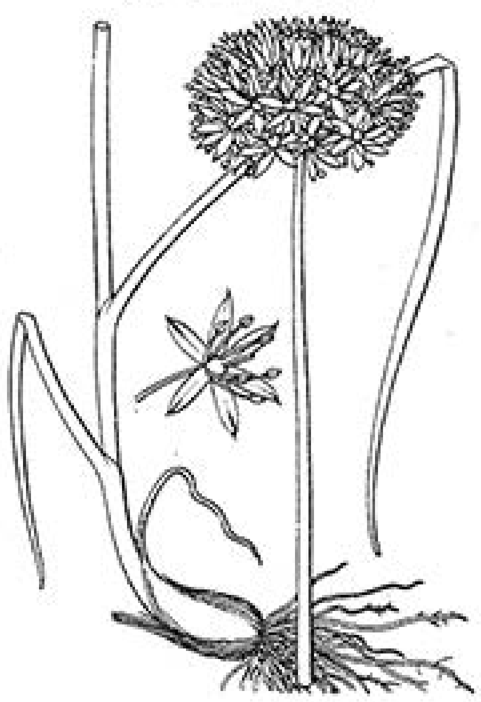
たまねぎ

Allium Cepa *L.*

ぺるしあノ原產ニシテ明治初年ニ渡來シ蔬菜トシテ畑地ニ栽培スル越年生草本。鱗莖ハ大形ニシテ徑 10cm 內外ノ扁球形或ハ球形ヲ成シ、外部ノ鱗片葉ハ乾膜質ニシテ紫褐染アレドモ內部ハ多肉ニシテ層々相重ナル。特異ノ刺戟性臭氣アリ。莖ハ直立シ圓筒形ニシテ高サ50cm內外、中部以下ニ紡錘樣ノ肥厚部ヲ存シ、下部ニハ二三葉ヲ着ク。葉ハ同ジク綠色中空ノ細管ヲ成シねぎニ比シテ細ク、花時ニハ槪ネ無シ。秋日、莖上一大圓球ヲ成シテ白花ヲ密集ス。花梗アリ。六花蓋片ハ平開シ、倒卵狀披針形ニシテ尖リ、六雄蕊ハ立チ、內三個ニハ花絲ノ基脚兩側ニ小齒片ヲ有ス。鱗莖ヲ食用トス。和名ハ球葱ノ意ニシテ球ハ鱗莖ノ形ニ基ク。

第2243圖

ゆり科



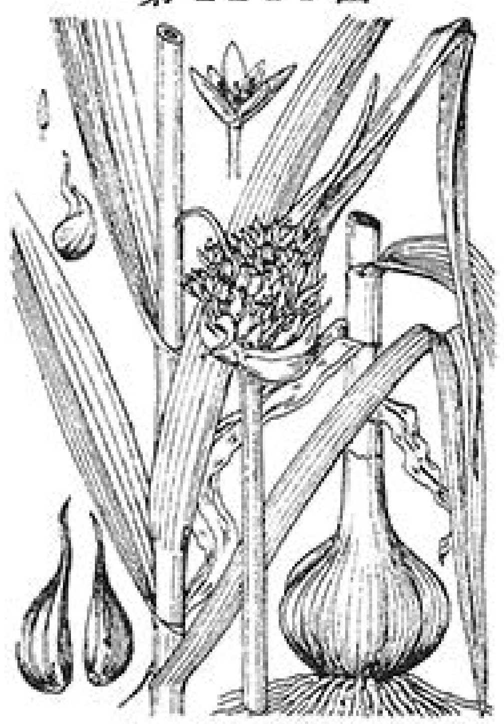
しろうまあさつき

Allium Schoenoprasum *L.*
var. orientale *Regel.*

本州中部及北海道ノ高山向陽ノ地ニ生ズル多年生草本。全草あさつきニ似タリ。地下ニハ狹卵形ノ鱗莖アリ。高サ30cm內外、全株蒼綠色ヲ呈シ、柔軟ナリ。莖ハ直立シ圓筒形、下部ニハ一二ノ葉ヲ有ス。葉ハ半圓筒形ニシテ內面扁平、中空、莖ト稍同長ニシテ先端ハ尖ル。八月頃莖頂ニ球狀ノ繖形花序ヲ着ケ、稍密ニ紅紫色ノ美花ヲ着ク。花蓋片ハ六、何レモ長橢圓狀披針形ニシテ長サ5–6mm、先端ハ銳尖形ヲ成シ、六雄蕊ハ花蓋ト稍同長ニシテ花絲間ニ齒無シ。和名ハ信州白馬岳ニ多キヲ以テ名ヅク。

第2244圖

ゆり科



にんにく (葫)

古名　おほびる

Allium sativum *L.*
forma pekinense *Makino.*
(＝A. pekinense *Prokh.*;
A. sativum *L.* var. pekinense *Maek.*)

支那ノ原產ニ係リ、今ハ畑ニ栽培スル多年生草本。全草强烈ナル葷臭アリ。鱗莖ハ大形、淡褐色乾皮質ノ鱗狀葉ヲ被リ內ニ五六ノ小鱗莖ヲ包ム。莖ハ直立シ高サ60cm內外、廣線形ニシテ扁平ナル葉二三ヲ疎ニ互生ス。葉ノ下部ハ長キ鞘ト成ル。往々葉腋ニ珠芽ヲ生ズ。夏日莖頂ニ繖形花序ヲ出ダシ、白紫花ヲ開ク。總苞ハ長ク鳥嘴狀ヲ成シ顯著ナリ。花間多ク珠芽ヲ混ヘ或ハ全ク珠芽ノミヨリ成ルコトアリ。花ハ細梗アリ。花蓋六片ハ鐘形ヲ成シ、橢圓狀披針形ナレドモ外片ハ大、六雄蕊ハ花蓋片ヨリ短ク、基脚ニ二齒アリテ先端芒狀ト成ル。鱗莖ヲ食用トシ、又强壯藥トシテ民間ニ於テ實用セラル。和名ハ忍辱（にんにく）ニ基ク、忍辱ハ堪ヘ忍ブ事ニテ僧侶ガ此劇臭アル本品ヲモ意ニ介セズ食スト云フ隱語ナリト云フ。

たまねぎ
しろうまあさつき
にんにく

→ さくいん

ぎゃうじゃにんにく (茖葱)

Allium Victorialis *L.*
var. platyphyllum *Makino.*
(＝A. Victorialis *L.*
subsp. platyphyllum *Hult.*)

中部以北ノ深山ノ樹下ニ生ズル多年生草本。强キ葷臭アリ。地上部ハ一年生ナリ。鱗莖ハ長サ4–6cm、披針形ニシテ多クハ彎曲シ、外面ニ網狀ヲ成セル淡褐色ノ纖維ヲ纏フ。葉ハ二、稀ニ三片アリ、其葉柄ノ下半ハ莖ノ下部ヲ擁シテ之レヲ卷キ、上部ニハ暗紫ノ細點ヲ布ク。葉面ハ闊大、橢圓形或ハ狹橢圓形、先端ハ銳或ハ鈍、葉底漸殺シテ柄ニ續ク。柔軟ニシテ無澤、蒼綠色ヲ呈ス。七月頃葉中ニ一莖ヲ抽クコト 30–50cm、頂ニ多數ノ白花ヲ繖形ニ攢簇ス、往々淡紫ヲ帶ブ。花下ノ總苞片ハ膜質ニシテ二或ハ三、花蓋六片ハ長サ6mm內外、長橢圓形ニシテ稍鈍頭、六雄蕊ハ挺出シ、葯ハ黃綠色。蒴果ハ三耳ヨリ成ル倒心臟形凹頭ナリ。和名ハ深山ニ生ジ、行者之レヲ食用ニストテ名ク。あいぬ人ハ能ク之レヲ食フ。

第2245圖

ゆり科



にゅうさいらん

一名　にゅーじーらんどあさ・まをらん

Phormium tenax *Forst.*

にゅーじーらんどノ原產ニシテ觀賞ノ爲メ庭園ニ栽植セラルル多年生常綠草本。高サ1.5m許。根莖ハ太ク地表ニ近ク橫ハル。葉ハ總テ根生シ多數ニシテ跨狀ヲ成シ、長キ劍形ヲ呈シテ先端銳ク尖リ長サ1m以上、幅5cm以上ニ達シ、質甚ダ强剛、平滑ニシテ綠色ナレド又黃白斑葉ノ者アリ。夏日葉中ヨリ花莖ヲ抽キ、梢ニ枝ヲ分チ枝上ニ多數ノ暗黃赤色花ヲ直立シテ着ク。花ハ長サ4–5cm、花蓋六片ハ相擁シテ筒ノ如ク、內片三箇ノ先端ハ反卷ス。雄蕊六、細クシテ挺出シ花絲ハ紅色ナリ。蒴果ハ長キ三稜アル紡錘形ニシテ褐色。にゅーじーらんどニテハ葉ヨリ强力ナル纖維ヲ採リテ種々ニ利用セリ。

第2246圖

ゆり科



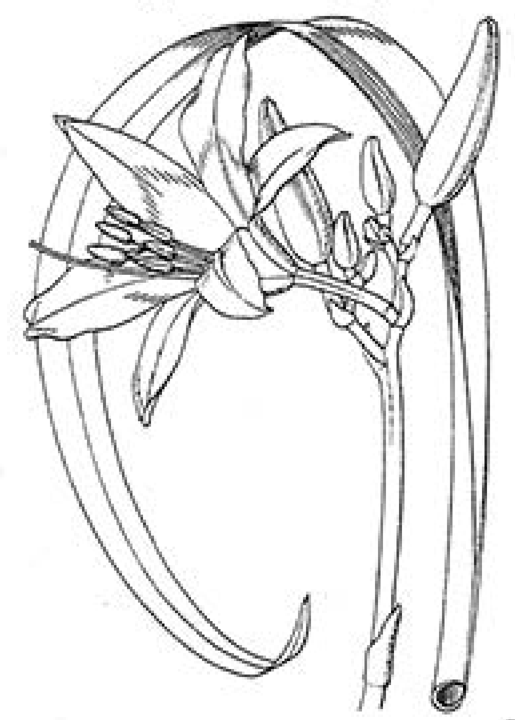
のくゎんざう

Hemerocallis disticha *Don.*
(＝H. longituba *Miq.*; H. fulva *L.*
var. longituba *Maxim.*)

原野溝側ニ生ズル多年生草本。地上部ハ一年生。根莖ハ短形、枯葉ノ纖維ニ包マレ、下方ニ太キ紐狀根ヲ叢出シ、黃赤色ヲ呈シ、根末往々多肉ノ塊珠ヲ有ス。葉ハ二列ヲ成シテ束生シ、上部彎曲シ廣線形ニシテ幅2cm內外、中脈ハ溝ヲ成シテ凹ム。夏ニ入リテ葉間ヨリ花莖ヲ抽キ、太クシテ强靱、高サ70cm內外アリテ頂ハ二岐シ、各枝ニ上向シテ花ヲ着ケ下ヨリ順次ニ開ク。一日花ニシテ黃赤色ヲ呈シ晝間ノミ開キ徑7cm內外アリ。六花蓋片アリテ稍同形、長橢圓形ヲ呈シ上部ノミ反卷シ內面汚斑、外面淡色、下部ハ合シテ細長筒ヲ形成シテ柄ノ如ク、黃綠色ニシテ中ニ子房ヲ入ル。雄蕊六箇、絲狀、雌蕊ト竝立シテ先端斜上ス。花色特ニ赤色深キ者ヲべにくゎんざう一名こうすげ（從來紅萱ト作シアレドモ此ノ如キ漢名ハ無シ）ト呼ブ。和名ハ野萱草ノ意ナリ。

第2247圖

ゆり科



ぎょうじゃにんにく
にゅーさいらん　にゅーじーらんどあさ　まおらん
のかんぞう

第 2248 圖

ゆり科



わすれぐさ (萱草〔千葉花品〕)

一名　やぶくゎんざう・おにくゎんざう・くゎんざうな

Hemerocallis fulva *L.* var. Kwanso *Regel.*

我邦原野ノ溝畔堤側ニ多キ多年生草本。概形のくゎんざうニ似テ更ニ壯大強剛ナリ。根ハ叢出シテ黄色ノ紐狀ヲ成シ根端ニ楕圓形ノ黄色塊珠アリ。葉ハ多數跨狀ニ出デ下部互ニ重疊シ上方ハ次第ニ開キテ遂ニ圓ヲ描キテ先端下垂ス、廣線形ニシテ幅ハ往々5cmニ達シ鮮綠色ニシテ多ク白霜ヲ帶ブ、時ニ白道ノ者アリ。八月頃葉間ヨリ（葉心ヨリ出ヅルコト無シ）花莖ヲ抽クコト1-1.5m、太クシテ綠色、頂ハ二岐シ又往々一枝ヲ分チ、黄赤色ノ花ヲ開ク。花ハのくゎんざうニ似テ重瓣ニシテ徑8cm許、內外花蓋ハ長楕圓形ニシテ內面ニ暗紫暈ヲ有シ、花下ハ長筒ヲ形成シテ柄ノ如シ。雄蕋及雌蕋ハ不規則ニ花瓣化シ往々三四重ヲ成ス。爲メニ果實ヲ生ゼズ。根莖ヨリ横走匐枝ヲ出ダシテ繁殖ス。此品又支那ニモ產ス、而シテ H. fulva *L.*（ほんくゎんざう即チ萱草）ノ一變種ナレドモ此母種ハ今我邦ニ之レヲ見ズ、畢竟わすれぐさノ和名ハ原ト此萱草ノ字義ニ基ヅキシモノナリ、支那ニテハ此花ヲ見テ憂ヲ忘ルルト云フ故事アリ故ニ之レヲ萱草ト稱ス、萱ハ忘ルルト云フ字ナリ、嫩葉ハ食フベシ。

第 2249 圖

ゆり科



ゆふすげ (麝香萱)

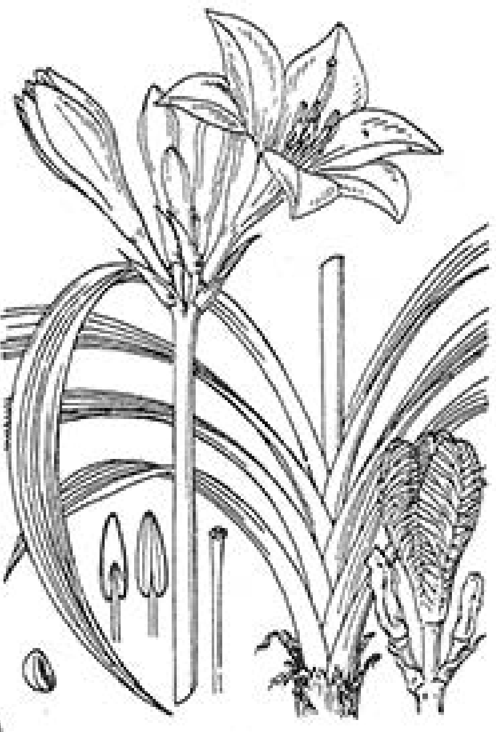
一名　きすげ

Hemerocallis Thunbergii *Baker.*

中部ノ山地ニ生ズル多年生草本。概形のくゎんざうヨリモ小ナリ。根ハ叢出シ黄色ノ紐狀ヲ成シ塊珠ヲ有セズ。葉ハ株本ヨリ跨狀ヲ成シ、立チテ上部ノミ僅ニ下垂ス。質剛ニ、色ハ黄綠ニ近シ。初夏ノ頃葉心ニ一莖ヲ抽クコト1mニ近ク、瘦長ニシテ頂ニ分枝シ淡黄花ヲ開ク。花蓋ハ長サ10cm內外、細キ漏斗狀鐘形ヲ成シ下ニ長筒アリ、夕刻ヨリ開花シ、翌日ノ午前中ニ凋ム、故ニゆふすげト云フ。花蓋片六箇、斜メニ開キ上部反卷セズ、長楕圓形ヲ呈シ先端ハ尖ル。內外兩花蓋片ハ殆ド同形同大ナリ。六雄蕋ハ花蓋ヨリ短ク、花柱ハ雄蕋ヨリ長シ。蒴果ハ三耳ヨリ成ル廣楕圓形ニシテ頂部凹入シ、胞背開裂シテ光澤アル黑キ種子ヲ出ダス。花ヲ食用トスルコトアリ。和名ノ黄すげハ黄ハ花色、すげハ葉ニ基ヅク。夕すげノすげモ亦同ジ。

第 2250 圖

ゆり科



ぜんていくゎ

一名　せっていくゎ・にっくゎうきすげ

Hemerocallis Middendorffii *Trautv. et Mey.*

中部以北ノ山地ニ生ズル多年生草本ニシテ往々群生ス。高サ 50cm 內外アリテ概形のくゎんざうヨリ小ナリ。根ハ赤褐色ヲ帶ビ處々ニ楕圓形ノ肥大部アリ。葉ハ跨狀ニ出デ、鮮綠色ヲ呈シ、幅 1.5cm、上半部ハ彎曲シテ垂ル。七月頃葉心ヨリ一莖ヲ抽キ、頂ニ短枝ヲ分チ相接シテ三四花ヲ着ケ下者ヨリ順次ニ開ク。花ハ濃黄色、晝間ノミ開キ漏斗狀鐘形ニシテ徑7cm許、花下ニ短筒アリテ短柄ノ如シ。花蓋片ハ六箇、稍同形ニシテ倒卵狀披針形、上部僅ニ反卷ス。六雄蕋ハ花蓋ヨリ短ク、花柱ハ雄蕋ヨリハ長シ。蒴果ハ廣楕圓狀圓形ニシテ三耳ヲ成シ、胞背ヲ以テ開裂シ、黑キ種子ヲ出ス。和名ハ禪庭花ノ文字ヲ宛ツトイヘドモ其由來ハ不明ナリ、せっていくゎノ意モ不明、にっくゎうきすげハ野州日光山ニ基ヅキシ名ナリ。漢名 金萱（誤用）

やぶかんぞう
ゆうすげ　きすげ
ぜんていか　にっこうきすげ

→ さくいん

第 2251 圖

ゆり科



すぢぎばうし

Hosta undulata *Bailey.*
(＝H. japonica *Aschers. et Graebn.* forma undulata *Makino.*)

ぎばうし類中最モ普通ニ栽培スル多年生草本。葉ハ多數根際ヨリ簇生シ、楕圓形或ハ卵狀楕圓形、長サ10cm內外、柄アリ。先端ハ鋭尖シ、葉側ハ大キク二三ノ波曲ヲ呈シ、中脈ノ周圍ハ白色或ハ黄白色ノ縱道ヲ成シ、邊緣ノミ僅ニ綠色ニシテ綠白ノ混淆甚ダ美ナリ。夏ヲ超エテ出ヅル葉ハ倒廣披針形ニシテ柄ニ流レ、多クハ綠色ナリ。初夏ノ頃葉間ニ長サ1m內外ノ花莖ヲ挺シ、淡紅紫花ヲ多數總狀ニ着ク。花下ノ苞ハ綠色ニシテ卷キ光澤アリ。花蓋ハ漏斗狀半開ニシテぎばうしニ異ナル無シ。六雄蕋アリテ花蓋ヨリ僅ニ長ク、葯ハ暗紫色。果實ヲ生ズルコト無シ。本品ハ蓋シぎばうしヨリ變異セシ者ナラン。和名 條ぎばうしハ白條アル葉ニ基ク。

第 2252 圖

ゆり科



ぎ ば う し

Hosta undulata *Bailey* var. erromena *F. Maekawa.*

通常本屬ヲ總稱スレドモ又一般ニ栽培セラルル本種ヲ以テ上記ニ充ツ。多年生草本ニシテ葉ハ根際ニ叢生シ、葉柄ハ直線的ニシテ樋狀ヲ成シテ太ク斜立シ、長サ30-40cm ヲ算ス。葉面ハ廣楕圓形或ハ卵狀楕圓形ヲ呈シテ長サ10-15cm、先端ハ短ク急ニ鋭尖シ、基部ハ概ネ圓底、表面平坦ニシテ稍光澤アリ、暗綠色ヲ呈シ、支脈ハ中脈ノ各側ニ八九ヲ數フ。初夏ニ入レバ葉心ニ長莖ヲ抽クコト往々 2m ヲ超エ、淡紫花ヲ開ク。花下ノ苞ハ綠色、質厚クシテ光リ、且ツ尖ル。花蓋ハ朝開暮閉、最下部ハ細筒、中部ハ漏斗狀ヲ成シテ擴ガリ、裂片六箇ハ楕圓形ニシテ尖リ多少反卷ス。全然果實ヲ生ゼズ。未ダ自生地ヲ得ズ。漢名 紫萼（慣用）

第 2253 圖

ゆり科



みづぎばうし

一名　さじぎばうし

Hosta lancifolia *Engler.*
(＝Hemerocallis lancifolia *Thunb.*)

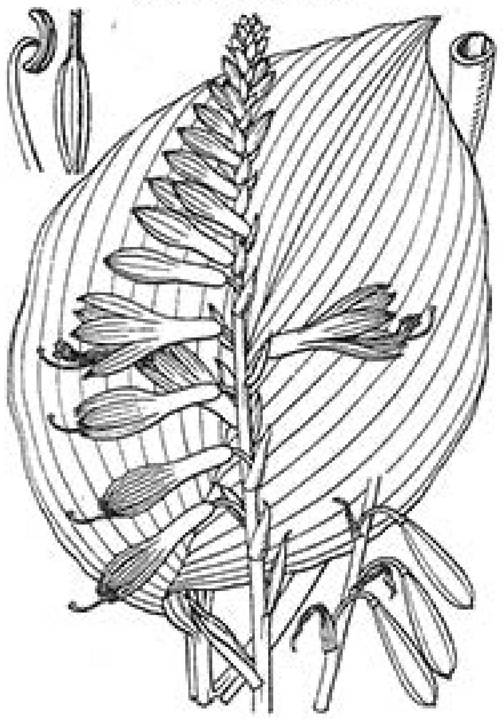
諸國ノ水邊溝側濕地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ多肉ニシテ白ク往々匍匐分枝ス。葉ハ簇立シ葉面ハ開出ス。葉柄ハ長サ 10-20cm、往々翼狀ヲ成シテ葉面ヨリ流下ス。葉面ハ長楕圓形或ハ卵狀披針形ニシテ長サ10cm內外、先端尖リ葉底ハ往々圓ク、表裏兩面共ニ深綠色ヲ呈シ滑澤、邊緣ハ平坦ナレドモ往々小波狀ヲ呈シ、支脈ハ中脈ノ各側四五ヲ算ス。八月ニ入リ葉心ヨリ細キ花莖ヲ直立スルコト 1m 內外、頂ニ總狀花序ヲ成ス。花ハ斜ニ下垂シ、花蓋ハ漏斗狀鐘形ニシテ長サ5cm 內外、裂片ハ長楕圓形ニシテ尖リ反卷開出ス。色ハ淡紫、稀ニ白花アリ。六雄蕋及一雌蕋ハ長ク花蓋ヨリ超出ス。長楕圓形ノ蒴果ヲ結ビ熟スレバ三片ニ開裂シ、黑色薄片ノ種子ヲ飛バス。和名ノ水ぎばうしハ水邊濕地ニ多ク生ズルニ由ル、又匙ぎばうしハ葉形ニ基ヅク。

すじぎぼうし
ぎぼうし　おはつきぎぼうし
みずぎぼうし

→ さくいん

第２２５４圖

ゆり科



おほばぎばうし

一名　たうぎばうし(同名アリ)

Hosta Sieboldiana *Engl.*

山地ニ自生スレドモ多クハ觀賞ノ爲メ庭園ニ栽培スル多年生草本。根莖ハ太シ。葉ハ根生簇立シテ葉叢ヲ成シ、葉柄ハ太キ溝狀ヲ呈シ長キハ30cm ヲ超エ綠白色。葉面ハ大形ニシテ廣楕圓形或ハ楕圓形、鋭尖頭、心臟底或ハ稍柄ニ流レ、支脈ハ縱走シテ各側十乃至十五、濃綠色滑澤、裏面ハ淡色、或ハ往々表裏ニ白霜ヲ帶ブ。七月頃葉心ヨリ長キ花莖ヲ抽キ、多少前方ニ倒レ、多數ノ帶紫白色花ヲ總狀ニ着ク。花下ノ苞葉ハ卵狀楕圓形ニシテ扁平、多クハ白質化ス。花ハ長サ4-5cm、花蓋ハ細キ漏斗狀ヲ呈シテ擴ガリ、六裂片ハ平開スルニ至ラズ。全株ハ生育地ニヨリテ大小甚ダ懸絶シ別種ノ觀ヲ呈スルコトアリ。山間ニテハうるゐト呼ビ嫩キ葉柄ヲ食用トス。此一品ニきふくりんたうぎばうし (forma aureo-marginata *Makino*=H. glauca *Stearn* forma aureo-marginata *Maekawa*) アリ葉緣黄色ナリ、又一品ニ丈低ク、葉厚質、初メ白霜ヲ帶ビ後ニ暗蒼綠色トナリテ葉脈ノ間不規則ノ縐面ヲ成ス者アリ、之レヲたうぎばうし一名とくだま一名てうせんぎばうし (var. glauca *Makino*=H. glauca *Stearn*) ト云フ。漢名　玉簪(誤用)

第２２５５圖

ゆり科



いはぎばうし

Hosta longipes *L. H. Bailey.*

山中溪側、岩石或ハ樹幹上ニ着生スル多年生草本。根莖ハ短形、剛毛ヲ殘存ス。葉ハ根生、斜開、長柄アリテ其基部ニ通常暗紫ノ細點ヲ密布ス。葉面ハ楕圓形或ハ卵圓形ニシテ長サ5-15cm、鋭尖頭、圓底、質强靱ニシテ暗綠色ノ者多ク往々光澤アリ、支脈ハ主脈ノ各側七乃至十箇、裏面ハ淡色ニシテ細横脈分明ナリ。初秋ニ入リテ葉間始メテ花莖ヲ抽クコト20-40cm、苞ハ薄膜質ナレドモ多數相集リテ淡紅紫色ヲ呈シテ美ナリ。花梗ハ長ク、花ハ淡紅紫色、花蓋ハ漏斗狀鐘形ニシテ長サ4cm内外、細筒部ハ長ク、舷部六裂シ裂片ハ反卷ス。雄蕋六本、花絲長ク花外ニ挺出ス。蒴果ハ點頭セズ、細長ナル楕圓形ナリ。

第２２５６圖

ゆり科



けいびらん

Alectorurus yedoensis *Makino.*

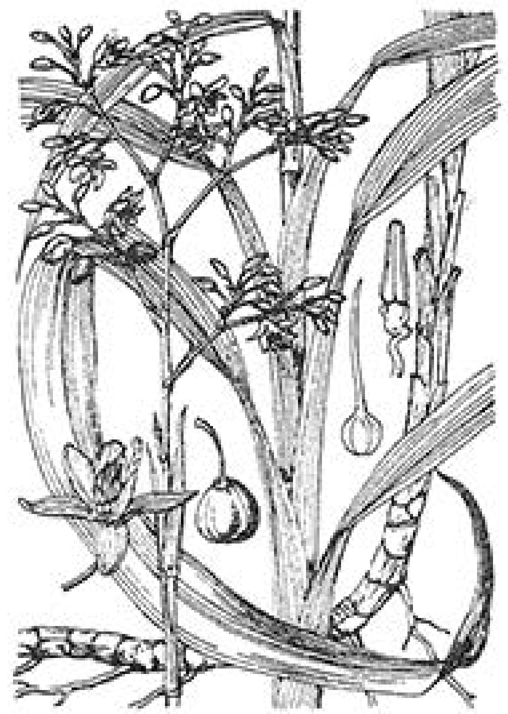
(=Anthericum yedoensis *Maxim.*)

中部以南ノ山中懸崖ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形、下方ニ粗大ナル鬚根アリ。葉ハ根生、春時萌出シ、背腹方向ニ層々相重リテ特ニ一方ニ偏向シ、厚質强靱ノ鎌狀闊線形ニシテ長サ10-30cm許、先端鋭尖シ下方ハ漸次ニ差ヤ狹ク全邊ニシテ表面ハ綠色滑澤、裏面ハ淡綠白線數條アリ、基部ニ節綠アリテ乾ケバ相離レ、冬月ハ其葉枯死ス。雌雄別株。夏日、葉間ニ多少扁平ナル綠色ノ長葶ヲ抽テ梢ニ疎ナル圓錐花序ヲ成シ多數ノ細花ヲ着ケ通常葉ヨリ高ク、花穗ノ分枝ハ穗狀樣ノ總狀花ヲ成ス。花ハ鐘形ヲ成シ、外面ニ淡紅褐紫采アリテ短小梗ヲ具ヘ徑3mm 許アリ。花蓋六片ハ同形同大ニシテ雄花ニ在テハ長楕圓形、雌花ニ在テハ楕圓形ヲ成ス。雄蕋ハ六本、雄花ニテハ花蓋上ニ挺出シ、雌花ニテハ小形ニ變ジテ花蓋ト同高ナリ。子房ハ球形、三溝ヲ有シ、花柱ハ一、直立痩細、雌花ノ者ハ短クシテ子房稍大、後チ結實シ、雄花ノ者ハ長クシテ子房小、後チ萎縮ス。蒴果ハ小球形、三室ニ開裂シ、種子ニハ種髮アリ。和名雞尾蘭ハ其葉狀雄雞ノ尾ノ如ケレバ云フ。

おおばぎぼうし　とうぎぼうし
いわぎぼうし
けいびらん

第２２５７圖

ゆり科



ききゃうらん

Dianella ensifolia *Red.*

四國九州ノ海邊ニ生ズル常綠多年生草本。高サ50-100cm。根莖ハ太クシテ地ヲ匐ヒ節多クシテ外面葉鞘ノ殘骸ヲ纏フ。葉ハ二列跨狀ニ出デ、廣線形ニシテ長サ50cm内外、上半彎曲シテ垂レ、質强靱ニシテ平滑ナリ、下部ハ急ニ兩側ヨリ狹リテ葉鞘ニ移行ス。五六月頃葉間ニ一莖ヲ挺シ、中邊二三ノ線形葉ヲ伴ヒ、梢部ハ圓錐樣ニ複總狀花序ヲ成シテ疎ニ桔梗色ノ花ヲ開ク。花蓋六片ハ平開シ、長サ6mm許、狹長楕圓形ヲ成ス。雄蕋六箇ハ花蓋片ヨリ短ク、花絲ハ上半太ク且ツ膝曲ス、葯ハ長ク、頂端ヨリ花粉ヲ出ダス。漿果ハ稍球形、多少三耳ヲ成シ碧紫色ヲ呈シ、徑1cm 内外、中ニ少數ノ黑色種子アリ。和名　桔梗蘭ハ花色ニ基ヅク。

第２２５８圖

ゆり科



をりづるらん

Chlorophytum comosum *Baker.*

阿弗利加ノ原產ニシテ觀賞ノ爲メ栽培スル常綠多年生草本。葉間ヨリ長キ枝ヲ發出シ、多クハ分岐シ、先端ニ葉ヲ生ジ、更ニ根ヲ出ダシテ一新株ト成ル。枝ニハ鱗形葉ヲ散着互生ス。葉ハ根生叢出シ稍輻生、廣線形ニシテ長ク尖リ長サ 10-30cm、質强靱ニシテ綠色、通常白線ヲ混ズ。六七月頃ニ至リテ枝條ノ葉腋ニ二三花ヅツ集リ、或ハ枝端ノ葉叢中ニ混ジテ白花ヲ開ク。花ハ徑 15mm、花梗ハ其中邊ニ關節アリ。花蓋六片ハ平開シ、各片ハ倒卵狀披針形ニシテ鈍頭、外片ハ内片ニ比シテ小形ナリ。雄蕋六箇、花蓋片ヨリ短ク絲狀ヲ成ス。雌蕋一箇、花柱ハ長シ。蒴果ハ三耳ヨリ成リ扁球形、基部ニハ花蓋殘存ス。和名ハ折鶴蘭ノ意ニシテ、其草姿ニ基キシ稱ナリ。

第２２５９圖

ゆり科



はなすげ (知母)

Anemarrhena asphodeloides *Bunge.*

滿洲・北支那ニ自生スレドモ、往昔藥用ノ爲メニ我邦ニ入リ今猶往々栽培セラルル多年生草本。根莖ハ短形、稍塊狀ヲ呈シテ横走ス。葉ハ皆根生、簇出シ、長サ20-70cm、廣線形ニシテ樋狀ヲ成シ頂ニ向テ次第ニ細ク遂ニ絲狀ト成リ、底部ハ互ニ包メドモ鞘ヲ成サズ。質稍硬クシテ表面ハ凹ミテ淡綠白色無澤、裏面ハ綠色光澤アリテ毛無シ。夏日葉間ニ高ク長莖ヲ抽キテ直立スルコト60-90cmニ達シ、莖上ニ卵形ニシテ尾狀ニ尖レル苞葉ヲ散着シ、上部ハ花叢ヲ長穗樣ニ着ク。花叢ハ二三花ヨリ成リ、花ハ狹筒狀ヲ成シ、長サ7-8mm、白質淡紫條アリテ線形ノ裂片ニ六深裂スレドモ正開セズ。雄蕋ハ三箇、小形ニシテ花蓋内片ノ中央ニ着生ス。蒴果ハ12mm許、長楕圓形ニシテ兩端長ク尖リ、三室、各室ニ黑キ三翼アル種子夫々一箇ヲ容ル。根莖ヲ藥用ニ供ス。

ききょうらん
おりづるらん
はなすげ

第 2260 圖

ゆり科



ほととぎす

Tricyrtis hirta *Hook.*

中部以南ノ山地ニ生ズル多年生草本。莖ハ直立シ或ハ懸崖等ニテハ懸垂シ、長サ30-70cm、圓柱形ニシテ粗長毛ヲ布キ、多クハ單一ナリ。葉ヲ二列ニ互生ス。葉ハ長橢圓形或ハ披針狀橢圓形、屢々鎌形ヲ帶ビ、長サ6-11cm、尾狀ニ鋭尖頭ト成リ、底部ハ圓ク莖ヲ抱キ、表面平坦ニシテ兩面共ニ軟毛ヲ布ク。十月ニ入リ葉腋ニ二三花ヲ攢簇ス。花ハ梗アリテ上向シ、徑2.5cm內外、漏斗狀鐘形ニシテ花蓋六片ハ斜開シ、外面毛茸アリテ白質、內面全體ニ濃紫斑、基脚上部ニ黃斑アリ。稀ニ白花ヲ見ル。外片三箇ハ基脚小囊狀ヲ呈シテ外方ヘ凸出ス。雄蕊六箇、花絲ニハ腺毛アリテ子房ヲ圍ミテ立ツ。花柱分枝ハ三裂二岐。蒴果ハ線狀長橢圓形ニシテ三稜形ヲ成ス。中ニ淡褐ノ小圓形ノ種子アリ。和名ハ杜鵑草ノ意、花蓋片ノ斑點ヲほととぎすノ胸斑ニ比シテ此名ヲ呼ビシナリ。漢名 油點草(誤用)

第 2261 圖

ゆり科



やまほととぎす

Tricyrtis macropoda *Miq.*

山地岡陵ノ樹下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm、葉ハ萌出ノ時ニハ全ク無毛ニシテ倒卵狀橢圓形、底部ハ莖ヲ抱カズ、表面ハ蒼綠色ニシテ面ニ濃色油滴狀ノ斑紋頗ル分明ナレドモ、中部以上ノ葉ハ質稍薄クシテ草綠色ト成リ橢圓形又ハ廣橢圓形、兩面共ニ短毛ヲ布キ、底部ハ莖ヲ抱クニ至ル。九月、莖頂竝ニ上部ノ葉腋ニモ亦疎花ノ繖房花序ヲ出ダシ、花軸ニハ竪毛ヲ見ズ。花ハほととぎすニ比スレバ小形ニシテ天ニ朝フテ開ク、花蓋片ハ花梗ト共ニ其外側ニ軟毛ヲ布キ、白色ニシテ紫點アリ、中央以下ヨリ上部ハ急ニ平開シ、外花蓋三片ハ廣卵形ニシテ基部ニ囊狀突起アリ、內花蓋三片ハ狹長ナリ。雄蕊ハ六、花絲ハ湊合シテ立チ上部反卷シ頂ニ葯ヲ有ス。子房ハ狹長、一花柱立チ上部三岐シ分枝更ニ二裂シ粒狀毛ヲ有ス。蒴ハ直立シ長サ3cm許、披針狀三稜形、三殼片ニ開裂シ、種子ハ橢圓形ニシテ平扁ナリ。和名ハ山杜鵑ニシテ山地ニ生ズルほととぎす草ノ意ナリ。

第 2262 圖

ゆり科



やまぢのほととぎす

Tricyrtis affinis *Makino.*

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30-50cm許アリ。根莖ハ短クシテ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直立シテ多少之曲シ綠色ニシテ逆向セル粗毛アリ、通常單一ニシテ分枝セズ、莖本地ニ入ルノ部ハ節ヨリ根ヲ出セリ。葉ハ互生シ橢圓形、又ハ狹橢圓形ニシテ先端ハ鋭尖、底部ハ莖ヲ抱キ、邊緣多クハ皺縮シテ緣毛アリ、兩面共ニ粗毛ヲ散生シ、脚葉ハ蒼綠色ニシテ多クハ初メ淡白色ノ斑紋アリ。九月ニ開花シ、一乃至三花ヅツ葉腋ニ攢簇シ、各有毛ノ小梗ヲ有シ披針形ヲ成シテ尖レル花蓋ハ白色ニシテ紫斑アリ、上部ハ平開スレドモ反曲セズ。外花蓋三片ハ其基部囊腫シ面ニ細毛ヲ被フリ、內花蓋片ハ外花蓋片ト同長。雄蕊ハ六、花絲ハ湊合シテ立チ上部反卷シ末端ニ葯アリ。子房ハ狹長、花柱ハ上部三岐シ、分枝ハ更ニ二裂シ、球毛ヲ有ス。蒴ハ狹長ニシテ三稜。此一變種ニしろばなほととぎす (var. albida *Makino*) アリテ山上ニ生ズ。本種ノ花ハ分枝セル花穗ヲ成サザルヲ以テやまほととぎすトノ區別容易ナリ。和名山路の杜鵑ハ通常山路ノ邊ニテ能ク逢着スルヲ以テ名ク。

ほととぎす
やまほととぎす
やまじのほととぎす

→ さくいん

第 2263 圖

ゆり科



たまがはほととぎす

Tricyrtis latifolia *Maxim.*

深山溪側ニ往々他草ト伍シテ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm許アリ、花梗ヲ除キ全株全ク無毛ナリ。地下ニ匐枝ヲ引ク。莖ハ能ク橫斜シテ多少之曲シ、綠色ヲ呈ス。葉ハ互生シ廣橢圓形ニシテ長サ6cm內外、急遽鋭尖頭、底部ハ深心臟形ヲ成シテ强ク莖ヲ抱キ、表面鮮綠色ヲ呈シ甚ダ平坦ナリ。七月莖梢ニ一繖房花序ヲ成シテ數花ヲ着ク。花ハ徑25mm許アリテ花蓋ハ正開セズ、鮮黃色ヲ呈シ內面ニハ紫褐色ノ細點ヲ布ク。內外ノ花蓋片ハ披針形ヲ呈シ、外花蓋片ノ下端ハ囊狀ヲ成ス。雄蕊六、花絲ハ湊合シテ立チ上部反卷シテ末端ニ葯ヲ着ク。子房ハ狹長、花柱ノ上部ハ三岐シ分枝ハ更ニ二裂シ、粒毛多ク、紫斑アリ。蒴果ハ披針形ニシテ三稜ヲ成シ無毛ナリ。和名玉川杜鵑ハ其黃色ノ花ヲ城州井手ノ玉川ノ山吹ニ擬シ乃チ玉川ノ文字ヲ冠スト云フ。

第 2264 圖

ゆり科



きほととぎす

一名　きばなのほととぎす

Tricyrtis flava *Maxim.*

暖地ニ生ズレドモ往々栽培セラルル多年生草本ニシテ高サ30-50cmニ達シ、全株短毛ヲ散生ス。根莖ハ短ク粗ナル鬚根ヲ發出ス。莖ハ暗紫色ニシテ直立シ分枝セズ、地中ニ入リシ部ノ節ヨリ鬚根出ヅ。葉ハ比較的密ニ二列ヲ成シテ互生シ、廣橢圓形ニシテ長サ10cm內外、先端ハ鋭尖形、下半部ハ疊褶シテ莖ヲ抱キ、綠色ニシテ往々紫染ス。晚夏、莖上葉腋ニ短繖房花序ヲ着ケ、葉ヨリモ遙ニ短ク、各二三花ヨリ成ル。花ハ小梗ヲ有シ鮮黃色ヲ呈シ暗紫色ノ斑點ヲ散布シ、天ニ朝フテ發ラキ徑25mm許アリ。花蓋片ハ漏斗狀ニ開キテ反卷スルニ至ラズ、狹長ナル倒卵狀長橢圓形ニシテ全邊ナリ。外花蓋三片ハ頂ニ一小凸尖アリ基部ニ短囊ヲ有シ外面ニ微毛ヲ布ク。內花蓋ハ外花蓋ト同形同大ナリ。雄蕊六、花絲ハ湊合シテ立チ上部反卷シ先端ニ葯アリ。雌蕊ハ一、花柱ハ三岐シ、分枝ハ更ニ二岐シ、粒狀毛ヲ飾リ紫褐斑アリ。蒴ハ狹長、三稜、長サ25mm許、種子ハ卵狀橢圓形、平扁。此學名 T. flava *Maxim.* ハ決シテちゃぼほととぎす(T. nana *Yatabe*)ニハ非ズ。和名ハ黃杜鵑又ハ黃花の杜鵑ニシテ其花ノ黃色ナルほととぎす草ノ意ナリ。

第 2265 圖

ゆり科



ちゃぼほととぎす

Tricyrtis nana *Yatabe.*

(＝T. flava *Maxim.* var. nana *Makino.*)

本州南部・四國・九州ノ山地樹下ニ生ズル多年生草本。體軀矮小ニシテ高サ僅ニ10-15cmヲ超エズ。根莖ハ短小ニシテ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直立シ單一ニシテ短シ。葉ハ比較的ニ大形、莖ノ節間短縮セル爲ニ數葉相層リテ二列ニ出デ、水平ニ開キ、倒卵狀長橢圓形、長サ6-12cm、鋭尖頭、底部ハ深ク莖ヲ抱キ、稍革質ニシテ表面ハ平滑、光澤ニ富ミ、多少白色ヲ帶ビ濃綠色ノ斑紋ヲ飾ル者多シ。九月花ヲ開キ、花ハ葉腋ニ埋マリ擁セラレテ出デ短梗ヲ有シテ天ニ朝ヒ、黃色ニシテ內面ニ褐紫小點ヲ散布シ廣漏斗狀鐘形ヲ呈シ、徑2cm內外アリ。花蓋ハ內外六片アリ、倒披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ、外花蓋片ハ淡綠色ヲ呈シ外面ニ細毛ヲ布キ、內花蓋片ハ外花蓋片ヨリ微ニ闊クシテ黃色ナリ。雄蕊ハ六、花絲ハ湊合シテ立チ上部反卷シテ末端ニ葯ヲ着ク。子房ハ狹長、花柱ハ上部三岐シ分枝ハ更ニ二裂シ粒毛ヲ散布ス。蒴ハ直立、披針形ニシテ三稜ヲ成シ、種子ハ平扁ニシテ倒卵形ナリ。一種葉ノ極メテ長キ者アリテながばちゃぼほととぎす (forma longifolia *Makino*) ト云フ。和名ハ矮雞杜鵑ニシテ草體矮雞ノ如ク矮小ナレバ云フ。

たまがわほととぎす
きばなほととぎす　きほととぎす
ちゃぼほととぎす

→ さくいん

第 2266 圖

ゆり科



じゃうらふほととぎす

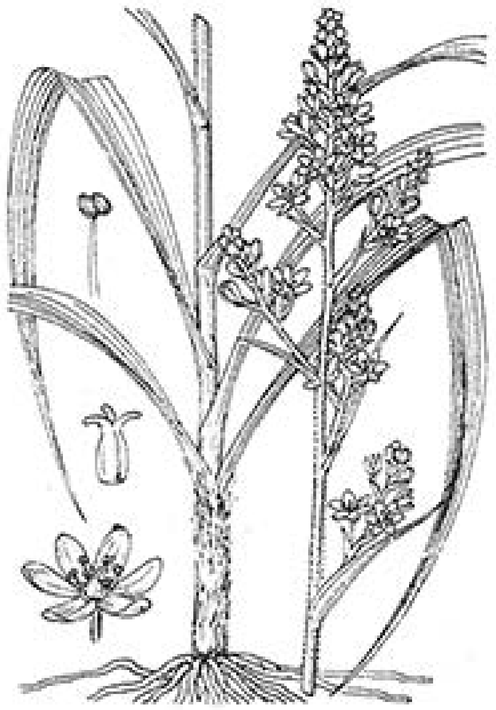
Tricyrtis macrantha *Maxim.*

(＝Brachycyrtis macrantha *Koidz.*)

土佐・紀伊ノ深山懸崖ノ地ニ自生シ、又時ニ觀賞ノ爲メニ培養セラルル多年生草本。根莖ハ短クシテ鬚根ヲ生ゼリ。莖ハ灣曲シテ懸垂シ細長ナル圓柱形ニシテ綠色ヲ呈セリ。葉ハ莖ノ左右ニ二列ヲ成シテ互生シ、長サ7-13cm許、卵狀長橢圓形ニシテ先端漸次ニ尾狀ヲ成シテ尖リ、基部ハ圓形或ハ稍心臟形ヲ成シテ莖ヲ抱キ、表面ハ縱走脈陷入シ黃綠色ヲ呈シ無毛ニシテ光澤アレドモ、裏面ハ淡色ニシテ長毛ヲ散生ス。八月ノ候ニ開花シ、有梗ノ花ハ葉腋ニ出デテ下垂シ、梗本ニハ硬質ニシテ尖リタル數片ノ小鱗片ヲ有セリ。花體ハ大ニシテ長サ4cm許アリ、筒狀鐘形ニシテ正開セズ、花蓋片ハ倒披針形ヲ成シ光澤アル鮮黃色ヲ呈シテ美シク、內面ニハ紫褐ノ斑點ヲ滿布ス。外花蓋片ハ基部ニ囊距アリテ昂起シ、頂背ニ一尖起アリ、內花蓋片ハ外花蓋片ヨリ微ニ廣シ。雄蕊六、花絲ハ粗大ニシテ湊合シテ立チ上部ハ外反シテ葯ヲ着ク。子房ハ狹長、花柱ハ直立、上部三岐シ分枝更ニ二裂シ細粒點密簇ス。蒴ハ三稜、長橢圓形ニシテ上部狹窄シテ尖リ、種子ハ平扁ニシテ橢圓形ナリ。和名上臈杜鵑ハ初メ土佐須倉山ノ產品ニ予ノ命ゼシ和名ニシテ其花上品ニシテ美麗ナレバ此名ヲ得タリ、上臈ハ宮中ニ奉仕セシ貴婦人ヲ云フ。

第 2267 圖

ゆり科



しゅろさう (藜蘆)

Veratrum nigrum *L.*
var. japonicum *Baker.*

(＝V. japonicum *Loesn. fil.*)

中部以北ノ山地林下ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形斜上シ、下端ヨリ絲狀根ヲ出ダシ、外面ハ莖本ト共ニ葉鞘腐朽シテ殘レル黑褐色ノ纖維重リテ椶櫚毛ノ如キヲ以テ蔽ハル。莖ハ直立シ質剛クシテ微ニ縱條アリ、高サ60cm內外。葉ハ莖ノ下部ニ三四相近ク互生シ、狹長披針形ニシテ長サ25-30cm、漸尖頭、狹底、短キ鞘ニ續キ、多少反卷シ且低キ縱襞ヲ有ス。上部ノ葉ハ線形ト成ル。七八月頃莖頂ニ圓錐樣ノ複總狀花序ヲ着ケ。黑紫色ノ花ヲ開ク。花軸ハ毿毿、下部ハ雄花、中部以上ハ完全花ナリ。花徑 1cm 內外、花梗ハ披針形ノ苞ヨリ長シ。花蓋六片ハ平開シ、長橢圓形ニシテ鈍頭。雄蕊六箇ハ中央ニ立チテ花蓋片ノ半長。子房ハ卵形、三耳アリテ、柱頭ハ三裂反卷ス。蒴果ハ長サ1cm、橢圓形ニシテ縱ニ長キ三耳ノ集合ヨリ成リ、平頂ニシテ三尖頭ナリ。根莖ハ有毒ナリ。和名椶櫚草ハ舊葉鞘ノ形色共ニしゅろ毛樣ヲ呈スルニ基ク。

第 2268 圖

ゆり科



あをやぎさう

Veratrum Maximowiczii *Baker.*

中部以北ノ山中林下ニ生ズル多年生草本。しゅろさうニ酷似シ判別シ難ケレドモ花ハ綠色、稀ニ淡紫采、花蓋片ハ細クシテ稍尖ルノ差アリ。根莖ハ短形、褐色ノ椶櫚毛ヲ被ル。莖ハ直立シ、圓柱形、長サ50-70cm、下部ニ互ニ接シテ二三葉ヲ生ズ。葉ハ狹長橢圓形、長鋭尖頭、漸尖底、柄アリテ基部ハ短鞘ヲ成ス。綠色ニシテ平行脈ヲ有シ、縱襞アリテ兩面毛ナシ。七八月頃莖頂ニ複總狀花序ヲ抽キテ綠花ヲ開ク。花軸ニハ短毛アリテ毿毿ヲ極ム。花ハ徑1cm內外、花蓋六片ハ平開シ、狹長橢圓形ニシテ尖リ綠色、或ハ淡紫ヲ帶ブ。蒴果ハ橢圓形、三縱溝アリテ三尖頭ヲ有ス。根莖ハ有毒ナリ。和名ハ靑柳草ノ意ニシテ靑ハ花色、柳ハ葉狀ニ基キシモノナリ。

きいじょうろうほととぎす
しゅろそう
ひろはあおやぎそう　あおやぎそう

ばいけいさう

Veratrum album *L.*
var. grandiflorum *Maxim.*

(＝V. grandiflorum *Loesn. fil.*)

中部以北ノ深山疎林下ノ稍陰濕地ニ生ズル多年生草本。全草粗剛ニシテ高サ1-1.5mヲ算ス。根莖ハ短大ニシテ橫ハリ、粗大ノ根ヲ發出ス。莖ハ直立シ管狀ニシテ中空、下部ハ徑2cmニ達シ紫染シ、全長ニ亙ツテ大形ノ葉ヲ疎ニ開出互生ス。葉ハ廣橢圓形、長サ30cm內外、短鋭尖頭、鈍底或ハ狹底更ニ鞘ヲ成ス。縱襞多數顯著ニシテ無滑澤、裏面ノミ短軟毛ヲ布ク。七月ニ入リテ莖頂ニ圓錐樣複總狀花序ヲ出ダシ、白花ヲ開キ臭氣アリ。花軸ニハ短毛アリ。花梗ハ花蓋片及苞ヨリ短シ。花徑2.5cm內外、廣漏斗形ヲ呈シ、花蓋六片ハ橢圓形、兩端尖リ、綠線アリ、上半部ニハ邊緣毛樣鋸齒アル者多シ。雄蕊六箇ハ其半長。蒴果ハ卵狀橢圓形、長サ2cm、褐紫色ヲ呈シ八月ニ入レバ既ニ熟シテ中軸ニテ三箇ニ開裂ス。根莖ニハ猛毒アレバ殺蟲藥ニ用フ。和名ハ梅蕙草ノ意ニシテ花ハ梅ノ如ク葉ハ蕙ニ似タルヨリ名ク、蕙ハ此處ニテハしらんヲ指ス。漢名蕣藜蘆(誤用)

第 2269 圖

ゆり科



こばいけい

Veratrum stamineum *Maxim.*

中部以北ノ高山帶ノ稍濕潤地ニ生ズル多年生草本。綠葉白花、多數群生スル樣美ナリ。根莖ハ短形、莖ハ强壯ニシテ直立シ、高サ0.5-1m。葉ハ莖上互生シ、廣橢圓形ニシテ長サ8-17cm、圓頭微凸端、鈍底ニシテ柄無ク直チニ葉鞘ニ續ク。縱襞多數ニ走リ葉ノ先端ハ內面ニ凹ムノ處アリ。七月頃莖梢ニ總狀花序ヲ着ケ、中央大穗ノ下部ニ四五ノ短キ穗アリテ密ニ白花ヲ開ク。花軸ニハ密ニ短毛ヲ布ク。花ハ徑8mm內外、花蓋六片ハ倒卵狀橢圓形、稍鈍頭狹底ヲ成ス。雄蕊六箇ハ花蓋片ヨリ長ク、先端ニ點狀ノ葯アリ。蒴果ハ長サ 2.5cm 內外ノ橢圓形ニシテ兩端尖リ三耳ヨリ成リ先端僅ニ三裂ス。根莖ハ有毒ナリ。和名ハ小梅蕙ノ意ナリ。

第 2270 圖

ゆり科



をせさう

一名　てしほさう

Japonolirion osense *Nakai.*

(＝J. Saitoi *Makino et Tatewaki.*)

中部ノ深山多濕ノ草原向陽ノ地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ狹圓柱狀ニシテ橫走シ、節ヨリ鬚根ヲ發出ス。葉ハ綠色ニシテ根生シ叢生スルコト宛モすげノ觀アリ、長サ 15cm 內外、狹線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ邊緣ハ毿毿シ、葉叢ノ脚部ハ鞘片ヲ以テ之レヲ擁セリ。夏日、前年ノ葉叢中心ヨリ一莖ヲ抽キ、新葉叢ト並立シ、高サ 5-20cm ニシテ葉ヨリ高ク超出シ、梢ニ狹長ナル穗狀樣總狀花序ヲ成シテ小梗アル多數ノ黃綠色細花ヲ開キ梗本ニ細微ノ苞アリ。花ハ兩性花。花蓋ハ六片アリ長橢圓形ニシテ平開ス。雄蕊ハ六、花蓋片ト稍同長ニシテ之レト對生シ、花絲絲狀、葯ハ二胞內向。花心ニ心皮三個アリテ相依リテ立ツ。蒴ハ小形、橢圓形ニシテ上向ス。和名尾瀨草ハ初メ上州尾瀨ノ地ニテ發見採集セシヲ以テ此名ヲ得タリ、近時北海道天鹽ノ地ニテモ亦同種ヲ產スルヲ知リタリ故ニ更ニ天鹽草ノ名アリ。

第 2271 圖

ゆり科



ばいけいそう
こばいけいそう
おぜそう

第2272圖

ゆり科



しらいとさう

Chionographis japonica *Maxim.*

中部以南ノ山地樹陰ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形、稍直立シ殘留セル舊葉柄本ノ纖維ヲ被ル。葉ハ根生輻狀ヲ成シテ地ニ布キ、有柄ニシテ長橢圓形、長サ4-7cm、鋭尖頭、鈍底或ハ狹底、黃綠色草質ニシテ毛無ク、邊緣多クハ小サク皺縮シテ波狀ヲ呈ス。五月頃葉心ニ一莖ヲ抽キ、高サ20-35cmニ達シ、直立シテ稜角アリ、線狀披針形無柄ノ小形葉ヲ散着ス。花序ハ頂生、穗狀ニシテ密花。花ハ白色。花蓋六片ハ長片四、長サ1cm許ノ絲狀、眞直ニシテ輻狀ヲ成ス。短片二箇ハ下方ニ位置シ極メテ短ク、時ニハ消失ス。雄蕋六箇、極メテ短シ。子房ハ球形ニシテ一箇、柱頭ハ三裂ス。蒴果ハ長サ3mm許ノ橢圓形ニシテ胞間開裂ヲ成ス。和名 白絲草ハ花狀ニ基ヅク。

第2273圖

ゆり科



のぎらん

一名　きつねのを

Metanarthecium luteo-viride *Maxim.*

山野ノ稍向陽ノ地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形、强固、直立ス。葉ハ根生シ、平タク地ニ敷キテ輻狀ヲ成スコト十箇內外。倒披針狀廣線形ヨリ倒卵狀披針形ニ至ル迄種々ノ變化アリテ長サ6-15cm、急邊鋭尖頭、漸尖底ヲ成シ、扁平、滑澤ニシテ黃綠色ヲ呈ス。七八月頃、葉心ヨリ一莖ヲ出ダシ、高サ25-45cm、頂部ニ穗樣ノ總狀花序ヲ着ケ往々花序ノ基部ニテ二三枝ヲ分チ、淡黃赤花ヲ開ク。短キ花梗ノ本ニハ長短ノ二苞アリ。花蓋六片ハ漏斗狀ヲ成シテ咲キ、各片ハ線形或ハ線狀披針形ニシテ尖リ、長サ6-8mm、邊緣白色化ス。雄蕋六、花蓋片ヨリ短ク、子房ハ上位ナリ。蒴果ハ卵狀橢圓形ニシテ直立シ、花蓋片ヲ宿存ス。外觀極メテねばりのぎらんニ肖似スレドモ彼ハ花部粘質アリ、且ツ子房下位ナルヲ以テ明カニ分別セラル。和名芒蘭ハ花狀ノ外觀ヨリ來リ、狐の尾ハ花穗ニ基ク。

第2274圖

ゆり科



しゃうじゃうばかま

Heloniopsis japonica *Maxim.*

山地、稍多濕ノ處ニ生ズル常綠多年生草本。根莖ハ短幅直立ス。葉ハ地ニ擴ガリテ輻狀ヲ成シ、老葉ノ尖端ヨリ往々新苗ヲ發スル特性アリ。倒披針形ニシテ長サ5-18cm、鋭尖頭、底部ハ次第ニ狹ク、稍革質ニシテ滑澤ナリ。春日、新葉ニ先ダチテ一花莖ヲ葉心ヨリ抽クコト10-17cm、花軸ハ圓筒形ニシテ葉ハ無ク中部以下ニハ鱗片葉ヲ數箇着ク。花ハ淡紅ヨリ濃紫ニ至リ、廣鐘形ヲ成シテ開キ、各片ハ線狀倒披針形、長サ1cm內外、扁平ニシテ質厚シ。雄蕋六、花絲ハ長ク、長サハ花蓋片ヲ凌過ス。花後花莖伸長シテ30-40cmニ達シ、同時ニ花蓋六片殘存シテ褪色シ汚黃綠化或ハ白化ス。子房ハ圓形ナレドモ蒴果ハ三耳ヨリ成リ、胞間開裂シ、中ヨリ細キくづ絲樣ニシテ長キ二端アル細子ヲ吐ク。和名ハ猩々袴ナレドモ其意未詳、蓋シ其紅紫花穗ニ基キシモノ乎。

しらいとそう
のぎらん　きつねのお
しょうじょうばかま

→ さくいん

さくらゐさう

Protolirion Miyoshia-Sakuraii *Makino.*
(＝Petrosavia Miyoshia-Sakuraii *Makino.*)

第2275圖

ゆり科



本州中部(主トシテ美濃)ノ山中疎林下ニ生ズル腐生ノ無色多年生小草本。根莖ハ地中ニ在リテ無毛薄膜質ノ鱗片ヲ有シ、少數ノ鬚根ヲ出ス。莖ハ細長、直立シ、高サ10-20cm許アリテ疎ニ鱗片ヲ有ス。莖末ニ穗樣ノ總狀花序ヲ成シテ小花ヲ綴ル。稀ニ花序ノ下部分岐シテ圓錐花ト成ル。各花小梗ヲ有シ、花蓋六片ハ斜開シ、其外列片ハ小ナリ。六雄蕋アリテ花蓋片ト對生シ、子房ハ半下位ニシテ三室ニ分レ、上部ハ各室互ニ相分立シ、短花柱アリ。花後蒴果ヲ結ビ內縫線ニヨリテ縱裂ス。種子ハ外皮寬容。此種ハ初メ櫻井半三郎氏ニ由テ採集セラル、故ニ其名アリ。

きんかうくゎ

Narthecium asiaticum *Maxim.*

第2276圖

ゆり科



中部以北ノ高山多濕ノ草原ニ生ズル多年生草本。根莖ハ細ク、匍匐ス。葉ハ跨狀ヲ成シテ根生シ、劍樣線形、長サ10-20cm、先端ハ尖リテ僅ニ內屈、下部ハ少シク狹リテ半バ鞘ト成ル。多數ノ葉脈縱走スレドモ中脈ヲ有セズ、質厚シ。八月、葉叢ニ並ビテ一莖ヲ立テ、高サ葉ニ超エ20-35cm ニ達シ、下半ニ短キ葉數片ヲ散生シ、頂ニ穗樣ノ總狀花序ヲ着ケ鮮黃花ヲ開ク。花梗ト同長ノ苞アリ。花蓋六片平開シテ星狀ヲ成シ、各片ハ線形、背面ニハ綠色ノ脈條ヲ有ス。下部ハ稍擴ガリ、長サ8mm內外アリ。雄蕋六箇ハ花蓋片ヨリ短ク、花絲ニハ顯著ナル白色綿毛ヲ生ズ。一子房ハ上位ニシテ小サク、花柱ハ長ク細シ。蒴果ハ狹長橢圓形ニシテ長サ7mm內外、先端ハ長ク鋭尖ス。和名ハ其假名遣ヒハ違ヘドモ或ハ金光花ノ意ニテモアル乎。

いはしゃうぶ

Tofieldia japonica *Miq.*

第2277圖

ゆり科



山中多濕ノ地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形ニシテ斜上、外面ニ黑褐色ノ纖維ヲ存ス。葉ハ莖ノ下部ニ二列ヲ成シテ着生、直立シ、劍形、長サ6-12cm、先端尖リ下部ハ疊マレテ半バ鞘ヲ成ス。莖ハ高サ20-35cm、直立シ細キ圓柱形、下半ハ短キ葉一二ヲ着テ滑澤ナレドモ、上半ニ至レバ之レヲ失ヒ花軸ト共ニ粒狀ノ腺毛ヲ密生シテ粘着ス、小蟲飛來シ自ラ膠着シテ死ス、故ニむしとりぐさノ一名アリ。七八月頃莖頂ニ二三花毎ニ集合セル穗狀花叢ヲ出ダシ白花ヲ開キ、蕾ハ往々紅紫色ヲ帶ブ。苞ハ膜質、小梗ハ苞ヨリ長ク3mm內外アリテ頂ニ近ク三尖アル副萼ヲ具フ。花蓋六片ハ線狀長橢圓形ニシテ廣鐘形ヲ成シ長サ5mm以下。六雄蕋ハ花蓋片ヨリ長ク頂ニ黑キ點狀ノ葯アリ。子房ハ一箇、花柱ハ三岐ス。蒴果ハ宿存セル花蓋ヨリ長ク、三裂片ヲ有ス。種子ハ頂ニ一長毛ヲ着ク。和名ハ岩菖蒲ノ意ナリ。

さくらいそう
きんこうか
いわしょうぶ

第2278圖

ゆり科



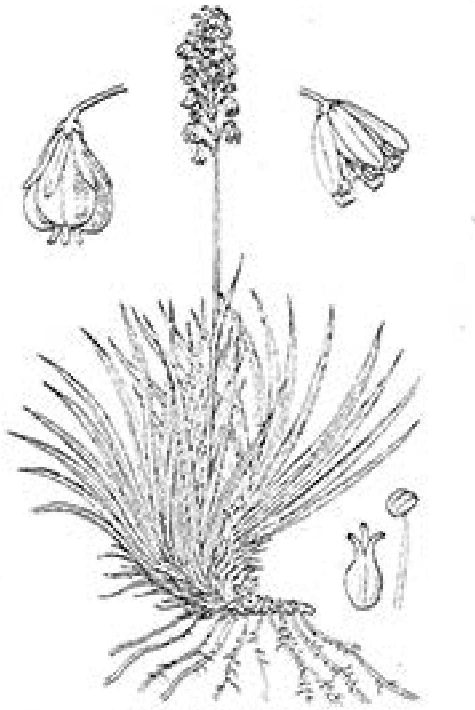
ひめいはしやうぶ

Tofieldia Okuboi *Makino.*

中部以北ノ高山灌木帶ノ草地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形ニシテ細鬚根ヲ出ダス。葉ハ根生、二列ニ跨狀ヲ成シテ立チ、高サ3-7cm、劍狀倒披針形ニシテ鋭頭、凸端ハ短爪ヲ成シ、邊緣ハ糙澁シ、下部ハ漸次ニ細シ、綠色ニシテ質厚ク且强靱ナリ。八月ニ入リテ葉間ニ一莖ヲ抽キテ小白花ヲ短穗樣ニ綴ル。莖ハ痩セテ無毛平滑、二三ノ小形葉散生シ、花ハ白色ニシテ三箇ヅツ集合シ、小梗纖細ニシテ花ヨリ短シ。苞ハ小梗ニ比シテ甚ダ短シ。副萼片三箇ハ小サク、楕圓形鈍頭ヲ成ス。花ハ上向、長サ2-3mm、花蓋六片ハ篦狀長楕圓形。雄蕋六箇ハ長サ花蓋片ト稍等シ、葯ハ黄色。蒴果ハ長サ5mmヲ超ユル楕圓形ニシテ三溝アリ、上部三岐シ三尖アリ、宿存花蓋片ヲ伴フ。種名ハ東京帝國大學理學部助教授大久保三郎氏ヲ記念セシモノナリ。

第2279圖

ゆり科



ちしまぜきしやう

Tofieldia nutans *Willd.*

中部以北ノ高山草本帶ニ生ズル常綠ノ多年生小草本。高サ4-12cm、根莖ハ短痩、分枝シテ大株ヲ成スコトアリ。根ハ線形ヲ呈シテ硬ク黄褐色ヲ成ス。葉ハ根生、跨狀ヲ成シテ二列ニ並ビ叢生シ、狹線形、鋭尖頭、底部ハ互ニ重ナル、革質ニシテ邊緣平滑ナリ。七八月頃葉間ニ一莖ヲ抽ク、下部ト中邊ニ各一片ノ小形葉ヲ伴フ。花序ハ穗樣ノ短總狀ニシテ白花ヲ側向シテ開キ淡紅暈アリ。苞ハ卵形、先端尖リテ長サ1.5mm內外、花梗ト稍同長ナリ。副萼ハ三裂シ、裂片ハ三角形鋭頭ナリ。花蓋六片ハ2.5-3mm、線狀長楕圓形ヲ呈シテ平開セズ、間隙ヲ有シ、花後モ猶存ス。雄蕋六箇ハ花蓋片ヨリ僅ニ長ク、葯ハ紫色。蒴果ハ强ク黠頭シテ圓ク、先端ニ三箇ノ柱狀花柱ヲ殘存ス。此種初メ北海道千島ニ採ル故ニ此和名アリ。

第2280圖

ゆり科



ちやぼぜきしやう

Tofieldia gracilis *Franch. et Sav.*

本州中部ノ山地ノ稍濕潤ノ處ニ生ズル常綠多年生草本。根莖ハ痩長ニシテ短ク匍匐シ枯葉鞘ヲ殘存ス。葉ハ根生、二列ニ並ビテ線狀劍形、先端漸尖シ、長サ凡4-9cm、邊緣ハ糙澁ナリ。七月頃葉間ニ花莖ヲ抽キ小白花ヲ以テ短穗ヲ成ス。莖ハ痩細ニシテ葉ヨリ僅ニ高ク、下部ニ一二葉ヲ伴ヒ中邊ニ細長苞アリ。花ハ各腋單立、細梗アリ。苞ハ卵形ニシテ長サ小梗ニ等シ。副萼ハ漏斗狀ヲ呈シテ三尖裂シ、裂片ハ三角形ニシテ尖リひめいはしやうぶノ楕圓形ニシテ圓キト異ナル。花蓋六片ハ線狀長楕圓形、長サ2.5mm內外。雄蕋六箇ハ花蓋片ト同長、葯ハ紫色ヲ呈ス。外觀てんなんしやう科ニ屬スルせきしやうニ近ク且矮小ナルヲ以テ此和名ヲ得タリ。

ひめいわしょうぶ
ちしまぜきしょう
はこねはなぜきしょう　みやまぜきしょう

→ さくいん

はなぜきしやう

Tofieldia nuda *Maxim.*

本州中部ノ山間溪側或ハ濕潤ノ岩壁ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短小、細線形ニシテ灰黑色ノ根ヲ發出ス。葉ハ根生、二列ヲ成シテ跨狀ニ並ビ、線形ニシテ多クハ鷄尾樣ニ彎曲シ長サ10-15cm、先端ハ尖リ、革質ニシテ深綠色、滑澤ナリ。七月頃葉間ニ一細莖ヲ抽クコト葉ヨリモ高ク、頂ニ總狀ヲ成シテ疎ナル小白花ヲ綴ル。花梗ハ絲狀眞直ニシテ長ク、4-12mm、苞ハ細小ニシテ顯著ナラズ。副萼ハ三裂シ、裂片ハ卵圓形ヲ呈シ急遽鋭尖頭ヲ成ス。花蓋六片ハ長サ2-3mm、線狀篦形ヲ呈シ平開セズ。雄蕋六箇ハ花蓋片ヨリ僅ニ長ク、葯ハ淡褐色ヲ呈ス。蒴果ハ宿存セル花蓋ヲ伴ヒ、廣楕圓形ニシテ長サ3-4mm、頂ニ三柱アリ。和名ハ此種葉ハ石菖蒲ニ似テ白花ヲ開クヲ以テ云フ。

第2281圖

ゆり科



びやくぶ（百部）

一名　つるびやくぶ

Stemona japonica *Miq.*

德川時代ニ渡來セル支那原產ノ多年生草本ニシテ園圃ニ培養セラル。根莖ハ短小、根ハてんもんどうノ如ク、多數ノ紡錘狀ニ肥厚セルモノノ集團ヨリ成ル。莖ハ直立スレドモ上部ハ他物ニ纏繞ス。葉ハ三四箇輪生シ、細柄アリテ開出ス。葉面ハ葉柄ヨリ長ク、長サ4.5-6cm、卵狀廣楕圓形ニシテ先端ハ尾狀ニ鋭尖シ、底部ハ圓形或ハ廣楔形ヲ成シ、邊緣多少波皺シ、質厚膜ニシテ深綠色、五行脈平行ス。七月頃葉腋ニ一二花ヅツ開ク。細梗アリテ莖ノ上部ニ生ズル者ハ葉柄ニ癒着ス。花蓋四片ハ半開、長サ12mm許、淡綠色ヲ呈シ披針形。雄蕋四箇ハ中央ニ集リ紫色ヲ帶ビ葯隔先端ニハ長キ附屬物ヲ有ス。根ヲ藥用トス。和名ハ漢名百部ノ字音ナリ。

第2282圖

びやくぶ科



たちびやくぶ

Stemona sessilifolia *Miq.*

支那原產ニシテ園圃ニ栽植セラルル多年生草本。根ハ紡錘形、多肉ニシテ多數ニ根莖ヨリ下垂スルコトびやくぶト相同ジ。莖ハ直立シテ蔓性トナラズ、高サ30-40cm、無毛ニシテ稜條アリ。葉ハ三四箇輪生シ下部ニテハ往々五箇輪生シ、層々階ヲ成ス。短柄ヲ具ヘ倒卵形ニシテ長サ3-4.5cm、先端ハ急ニ鋭尖シ、底部漸尖、質强靱ニシテ三行脈縱走ス。六七月頃中邊ノ葉腋ニ一二ノ淡綠花ヲ開ク。花ハ葉上ニ横ハリテ葉ヨリモ遥ニ短ク、細梗ハ下半葉ニ沿着ス。花蓋ハ上向、四片ヨリ成リテ鐘形ニ開キ、披針形ヲ呈シテ長サ1cmニ滿タズ。中ニ雄蕋四箇アリテ竝ビテ立チ、紫綠色多肉ノ葯隔附屬物ハ互ニ相接シ顯著ナリ。德川時代ニ渡來ス。

第2283圖

びやくぶ科



はなぜきしょう
びゃくぶ　つるびゃくぶ
たちびゃくぶ

→ さくいん

第 2284 圖

びゃくぶ科



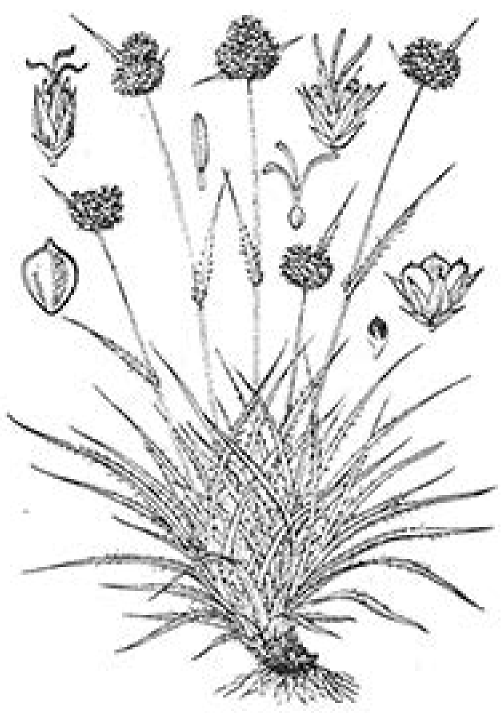
なべわり

Croomia japonica *Miq.*

本州四國九州ノ山中陰濕ノ地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ匍匐シテ多節、大紐狀ノ根ヲ下方ヘ發出ス。莖ハ單立直上、草質ニシテ圓柱形、高サ30-50cm、頂ニ近ク三四葉ヲ互生シ、多少之曲ス。葉ハ柄アリ、卵狀橢圓形ニシテ長サ8-14cm、鋭尖頭、淺心臟底或ハ稍截底、淡綠色ヲ呈シ草質、五七ノ縱脈平行シテ其狀はんげしゃうニ似タリ。邊緣ハ細カク波縮ス。四五月頃葉腋ニ一花ヲ出シ下垂ス。花梗ハ細絲狀ニシテ彎曲シ中邊ニ細小苞アリ、梗長ハ葉柄ヨリ長ク、長サ4cm內外、花ハ淡綠色。花蓋四片ハ卵圓形ヲ呈シテ平開シ十字形ニ並ビ、一片ハ特ニ大形ニシテ長サ1cmニ達ス。雄蕋四箇ハ中央ニ立チ、花絲ハ太ク葯ハ黃赤色ヲ呈ス。九州ニひめなべわり(C. kiusiana *Makino*)ヲ產シ、花ハ小形、花蓋ハ同大、雄蕋ハ高ク突出スルノ差異アリ。和名なべわりハ舐め割ノ意ニテ、人其葉ヲ舐ムレバ舌破裂スルヨリ云フ、卽チ毒草ナリ。

第 2285 圖

ゐ科



すずめのやり(地揚梅)

一名　すずめのひえ(同名アリ)

Luzula campestris *DC.*
var. capitata *Miq.*

原野芝地ニ多ク生ズル多年生草本、春早ク宿根ヨリ多數ノ線葉ヲ叢生シ冬春ハ紫色ヲ帶ブ。葉ハ線形ニシテ長サ5-15cm、幅2-3mm內外、硬質ニシテ葉緣ニ白色ノ長毛ヲ生ジ、先頭ハ次第ニ細マリテ尖リ遂ニ指頭狀ニ終ル。春時多數ノ花軸ヲ出シ、長サ10-30cm內外ニ達シ、頂ニ赤黑褐色ノ頭狀花穗ヲ着ク。頭狀花穗ハ槪ネ球形又ハ卵形ヲ成セドモ稀ニ二-四箇ノ小頭狀花穗ニ分カルル事アリ。最下苞ハ頭狀花穗ヨリ長シ。花蓋六片ハ赤褐色又ハ黑褐色、邊緣ハ白色、內外花蓋片同長、披針形鋭頭ナリ。雄蕋六、葯ハ長楕圓形、花絲ハ極メテ短シ。蒴ハ卵狀稜形、花蓋片ト殆ド同長、長サ2.5mm許。種子ハ球形、又ハ廣卵形、藍黑色、長サ1.2mm內外。種枕ハ大形白色、種子ノ約半長ナリ。地中ニ少サキ塊狀ヲ成セル地下莖ヲ有スルニヨリ一ニしばいもノ名アリ。和名ハ雀の槍ノ意ナリ、又雀の稗ハ穀粒狀ヲ成セル小果實ニ基ク。

第 2286 圖

ゐ科



やますずめのひえ

一名　やますずめのやり

Luzula multiflora *Lej.*

(=Juncus multiflorus *Ehrh.*; L. campestris *DC.* var. multiflora *Celak.*)

廣ク諸國ノ山野近道ニ生ズル多年生草本。莖ハ簇生シ高サ30cmニ達ス。全株長キ散毛ヲ被ル。葉ハ莖ノ下方ニ出デ、線形或ハ廣線形ニシテ漸次ニ鋭尖頭ト成リ邊緣ニ長白毛多シ。初夏ノ候莖頂ニ花ヲ開キ、花序ノ本ニ長キ葉狀苞アリ。花序ハ繖形ヲ成シ、花梗ハ長短不同ニシテ殆ンド直立ニ近シ。小頭花穗ハ五乃至十個アリテ圓ク、徑6mm內外、槪ネ十五花內外ノ集團ヲ成ス。花蓋六片ハ赤褐色ヲ呈シ楕圓狀披針形、鋭尖頭ヲ有ス。一子房上ノ花柱ハ上部三岐ス。蒴果ハ長サ2.5-3mm、濃褐色ニシテ花蓋片ヨリ長シ。種枕ハ種子ノ半長アリ。すずめのえひニ類スレドモ莖長ク、花序ハ繖形ナレバ其區別容易ナリ。

なべわり
すずめのやり　すずめのひえ
やますずめのやり　やますずめのひえ

第 2287 圖

ゐ科



みやますずめのひえ

Luzula sudetica *DC.*
var. nipponica *Satake.*

高山ノ草本帶ニ生ズル多年生草本、全株綠色、往々赤色ヲ帶ブ。葉ハ根生シ、短クシテ幅2-3mm、緣毛ヲ疎生ス。莖ハ單立又ハ少數アリ、細ケレドモ强シ。高サ15-30cm許。花穗ハ黑褐色ヲ呈シテ小サク夏時ニ一-五頭狀花穗ヲ着ク。頭狀花穗ハ五-八花ヨリ成リ、最下ノ苞ハ槪ネ花穗ヨリ超出ス。花蓋片ハ黑褐色、披針形鋭頭ニシテ上部ハ膜質緣ヲ成ス、內花蓋片ハ外花蓋片ヨリ短シ。雄蕋ハ六、花蓋片ヨリ短ク、葯ハ花絲ト稍同長ナリ。蒴果ハ黑褐色ニシテ內花蓋片ト同長、又ハ稍長シ。種子ハ倒卵形鐵銹色、種枕ハ短シ。和名ハ深山雀の稗ニシテ高山ニ生ズレバ云フ。

第 2288 圖

ゐ科



たかねすずめのひえ

一名　たかねすずめのやり

Luzula oligantha *Samuels.*

(=L. campestris *DC.*
var. pauciflora *Buchen.*)

中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本。莖ハ二三本簇生シ長サ15cm內外。葉ハ莖ノ脚部ニ叢生シ竝ニ莖ノ下部中部ニ互生シ、線形ニシテ漸次狹窄スル鋭尖頭ヲ有シ、邊緣ニ洽ク長白毛ヲ疎生ス。莖頭ノ花序ハ少數ノ小頭花穗ヨリ成リ、長短不齊ノ花梗ハ稍直立シ、やますずめのひえニ似タレドモ苞ハ花序ヨリ短シ。小頭花穗ハ五花內外ヨリ成ル。六七月ノ候ニ開花ス。花蓋六片ハ披針形ニシテ尖ル。雄蕋六、葯ハ花絲ノ半長ナリ。一子房上ノ花柱ハ上部三岐ス。蒴果ハ短クシテ長サ2-2.5mm、黑褐色ヲ呈シ、花蓋片ヨリ長シ。種子ハ種枕甚ダ短シ。和名高嶺雀の稗ハ高山ニ生ズルすずめのひえノ意ニシテすずめのひえハすずめのやりノコトナリ、故ニ一名ヲ高嶺雀の槍ト稱ス。

第 2289 圖

ゐ科



ぬかぼしさう

Luzula plumosa *E. Meyer.*

原野・山麓ニ生ズル多年生草本ニシテ簇生ス。葉ハ線形、長サ10-15cm幅3-5mm許ニシテ毛緣、兩端狹マリ先端ハ稍硬質ノ指頭狀ニ終ル。莖ノ下部ノ者ハ次第ニ小クナリ膜質鱗片狀ト成ル。莖ハ高サ 20-30cm 內外ニ達シ、三-四ノ莖葉ヲ着ク。花穗ハ頂生、凹聚繖狀ヲ成シ、夏時ニ開花ス。花ハ小ニシテ淡褐綠色ヲ呈シ、花蓋片ハ殆ンド同長、披針狀卵形ヲ成シ、邊緣ハ白色、長サ3mm許、果實ヨリ短シ。雄蕋ハ六、花蓋片ヨリ短ク、葯ハ花絲ヨリ長ク或ハ同長。成熟セル蒴ハ廣卵狀稜形ヲ成シ、長サ3.5mm許、綠褐色又ハ淡褐綠色ニシテ凸頭。種子ハ楕圓形ニシテ同長ノ種枕ヲ具フ。和名ハ糠星草ノ意ニシテ其花穗ノ花ノ散點セル狀ニ基ク、糠星トハ滿天ニ散點セル無數ノ小星ヲ云フ。

みやますずめのひえ
たかねすずめのひえ　たかねすずめのやり
ぬかぼしそう

→ さくいん

第2290圖



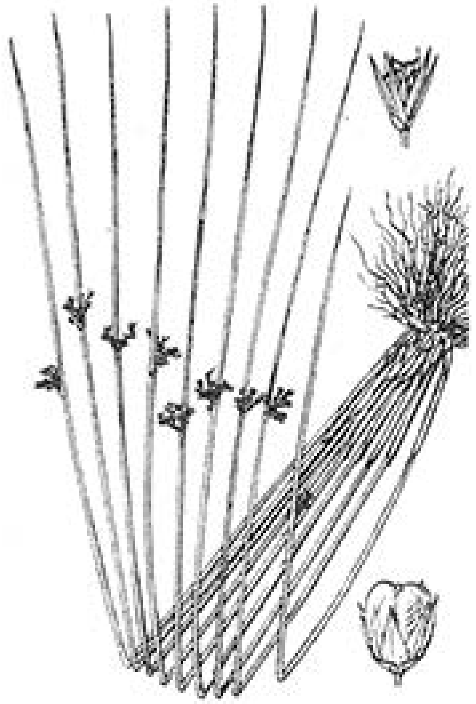
ゐ科

ゐ（燈心草）

Juncus effusus *L.* var. decipiens *Buchen.*

原野ノ濕地ニ生ズル普通ノ多年生草本。根莖ハ横走シ、節間ハ短シ。莖ハ圓柱形、平滑、濃綠色ヲ呈シ、不規則ナル不明ノ縱溝アリ、高サ30-100cm ニ達ス。葉ハ尋常葉ナク、莖ノ下部ニ鱗片狀ノ葉鞘ト成リテ存スルノミ。夏日開花ス。花穗ハ凹聚繖花序ヲ成シテ假側出、概ネ疎生ナリ。苞一條直立シテ長ク綠色ニシテ尖リ、圓柱形ニシテ莖ノ如シ。花ハ小形、褐綠色。花蓋片ハ同長、披針形ニシテ2-3mm。雄蕊三、花蓋ノ三分ノ二長、葯ハ花絲ト稍同長ナリ。果實ハ三稜狀倒卵形、鈍頭、長サ2-3mm、淡綠褐色ヲ呈ス。本種ニ似テ山地ニ生ジ全形瘦長ナルヲひめゐ（f. gracilis *Buch.*）ト云ヘドモ是レ單ニ場處ニ從テノ變化ノミ、又花密ニ集リテ球狀ヲ成スヲたまゐ（f. glomeratus *Makino*）ト云フ。本種莖中ノ白髓ヲ採リ燈心ヲ製ス。和名ゐノ意ハ席ニスル物ナレバ居ノ義ナルベシ（和訓栞）トアレド疑フベシ。本種ニ藺ノ字ヲ用ウレド確實ナラズ。

第2291圖



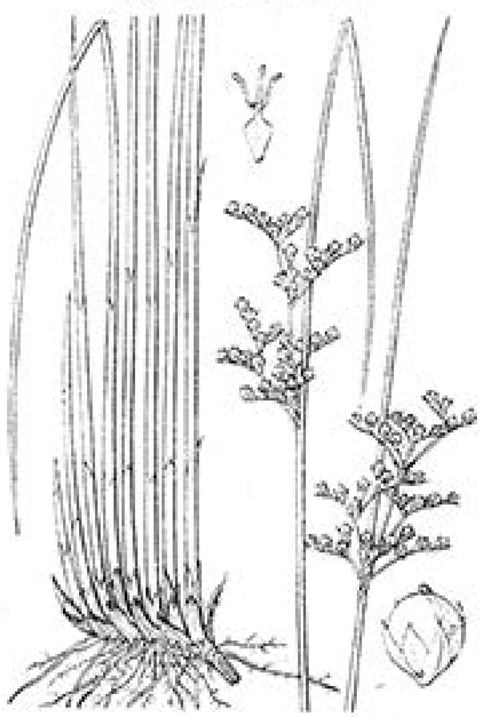
ゐ科

こひげ

Juncus effusus *L.* var. decipiens *Buchen.* forma utilis *Makino.*

ゐノ一品ニシテ水田中ニ栽培セラルル多年生草本。根莖ハ横走シ節間短シ。莖ハ細長キ圓柱狀、高サ70cm内外。葉ハ莖ノ下部ニ褐色ノ鱗片葉ト變ジテ之レアルノミ。夏月開花ス。花ハゐニ似テ之レヨリ小形、數花集リテ貧弱ナル凹聚繖花序ヲ成シ假側出ス。苞一條長ク立チ、莖狀ヲ呈シ綠色ニシテ尖レリ。花蓋片・雄蕊・雌蕊ノ狀ゐト相同ジ。果實モ亦ゐニ似テ小形ナリ。此莖ハ卽チ刈リテ乾カシ疊表ニ織ラル。備後表是ナリ、之レヲ中繼ぎト稱ヘ上品ナリ、近江表・丹波表ハ次位ノ品ナリ。之レヲ栽ウル水田ヲ藺田ト稱ス。漢名 石龍芻（誤用）

第2292圖



ゐ科

ほそゐ

Juncus setchuensis *Buchen.* var. effusoides *Buchen.*

中部以南ノ水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm許アリ。根莖ハ横臥シ、密ニ列ヲ成シテ莖ヲ生ズ。莖ハ帶白綠色、圓柱形、其面ニハ多數ノ淺溝縱通シ、下部ノ鱗片ハ紫褐色ヲ呈ス。苞モ亦細圓柱形ニシテ直立シ莖ト同姿ニシテ著シク花序ヨリモ長シ。盛夏ノ候ニ開花シ秋ニ結實ス。聚繖花序ハ顯著ナル四五條ノ梗アリテ略ボ直立シ、小枝ハ開出ス。花ハ小形、淡綠色、枝上ニ稍疎着ス。花蓋六片ハ卵狀披針形ヲ呈シテ尖リ其長サ2mm許。雄蕊ハ唯三數ノミニシテ其長サ花蓋片ヨリ短ク、葯ハ花絲ト略ボ同長ナリ。一子房上ノ花柱ハ上部三岐ス。蒴果ハ長卵形ヲ成シ黄褐色ニシテ其長サ遙ニ花蓋片ヲ超エ、不完全ノ三室ヨリ成ル。ゐニ似タリト雖モ莖色白綠、細縱條多ク、花序ハ梗長ク且ツ稍疎ニシテ又其蒴果稍大ニシテ疎ニ排列スレバ直ニ以テ區別シ得ベシ。和名ハ細藺（此字ゐニ慣用スレドモ實ハ不確實ナリ）ニシテ其莖瘦細ナレバ云フ。

い　いぐさ
こひげ
ほそい

いとゐ

Juncus Maximowiczii *Buchen.*

深山ノ岩上ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生ス。葉ハ根生、絲狀軟質、淡綠色ヲ帶ビ、長サ10-20cm、幅1mm以下ニシテ、三-五脈アリ。花莖ハ細長、徑0.5mm以下、葉ヨリ通常短ク、長サ7-14cm内外ナリ。夏日、莖頂ニ一頭狀花穗ヲ着ク。最下苞ハ頭狀花穗ト同長又ハ少シク長シ。頭狀花穗ハ二-三花ヨリ成リテ相集ル。苞ハ白色膜質披針形。花蓋片ハ内外同長、線狀披針形ニシテ白色膜質ナリ。雄蕊ハ六、花蓋片ヨリ超出シ、葯ハ長楕圓形ニシテ花絲ヨリ遙ニ短シ。成熟セル蒴ハ三稜狀楕圓形、淡綠白色ニシテ果皮薄質ナリ、長サ6mm内外ナリ。種子ハ長楕圓形、鐵銹色、長サ0.7mm、幅0.3mm、兩端ニ白色ノ長キ附屬物ヲ有ス。和名ハ絲藺ノ意ニシテ草狀ニ基ク。

第2293圖



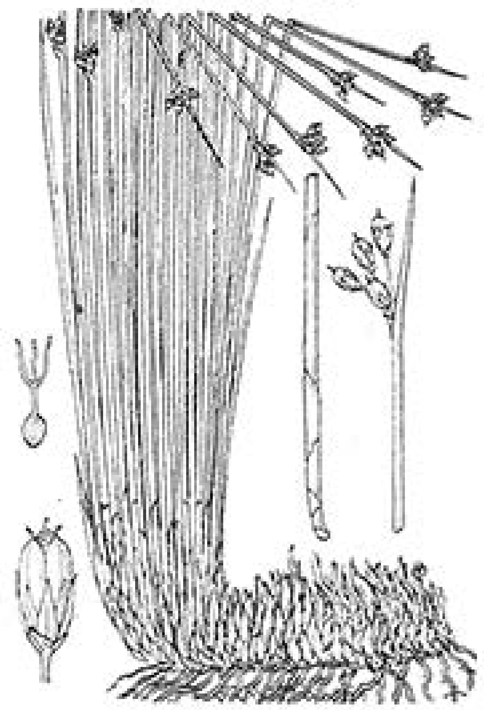
ゐ科

みやまゐ

Juncus beringensis *Buchen.*

中部以北ノ高山上濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ多クハ密生ノ群落ヲ成シ、高サ20-40cm許アリ、根莖ハ横臥シテ密ニ莖ヲ發出ス。莖ハ直立シ圓柱狀ニシテ比較的粗大、暗綠色ヲ呈シ、不明ノ數溝ヲ刻ミ基部ニハ滑澤ノ褐色鞘狀葉ヲ伴フ。夏日莖頂ニ小ナル繖形ヲ成シテ三乃至六花ヲ綴ル。苞ハ花序ヨリ長ク、直立シテ尖リ20-35mm許ノ長サアルヲ以テ花序ハ一見側出スルノ觀アリ。花ハ細小。花蓋六片ハ披針形、漸鋭尖頭ヲ成シ、乾皮質ニシテ黑紫褐色ヲ呈シ平開シ、長サ4-5mm許アリ。雄蕊六數アリテ長サ花蓋片ヨリ短ク、花絲亦葯ノ半長ニ滿タズ。略ボ球形ヲ成セル子房上ノ花柱ハ上部三岐ス。蒴果ハ三稜アル廣楕圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ花蓋片ヨリ長シ。和名ハ深山藺ニシテ高山上ニ生ズレバ云フ。

第2294圖



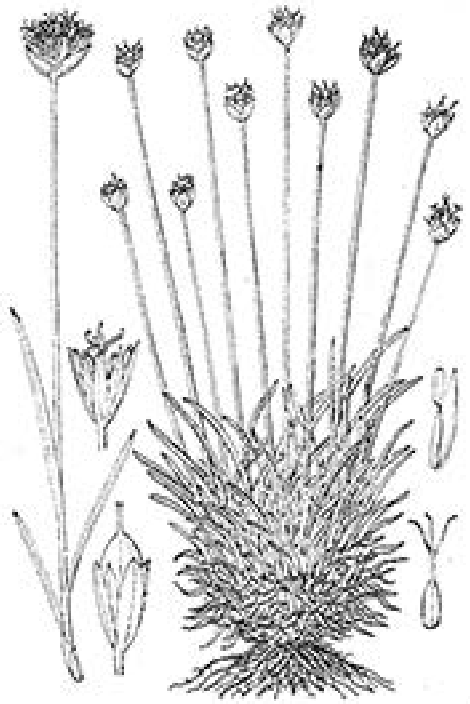
ゐ科

たかねゐ

Juncus triglumis *L.*

本州ナル信濃白馬岳及ビ北海道大雪山ノ礫地ニノミ獨リ産スル多年生草本ニシテ稀品ニ屬ス。根莖ハ密簇シ、莖幷ニ葉ヲ叢生ス。莖ハ直立シ高サ10-15cm アリ。葉ハ莖ヨリ短ク、線形ニシテ鈍頭、下部ハ莖ヲ抱ク。八月莖頂ニ五六花ヨリ成ル頭狀花序ヲ着ク。苞ハ二片アリテ花ヨリ短ク且ツ莖ト同質ナラズ。花蓋六片ハ鐘形ヲ成シ長楕圓狀披針形ニシテ鈍頭、長サ4mmアリ。雄蕊六數アリテ花蓋片ト同長、子房ハ長楕圓形ニシテ花柱ノ上部ハ三岐ス。蒴果ハ花蓋片ヨリ超出シ赤褐色ニシテ光澤ヲ有シ鈍頭ヲ呈ス。和名ハ高嶺藺ニシテ高山上ニ生ズレバ云フ。

第2295圖



ゐ科

いとい
みやまい
たかねい

第2296圖



ゐ科

はなびぜきしゃう

一名　ひろはのかうがいぜきしゃう

Juncus alatus *Franch. et Sav.*

山野、濕地等ニ自生スル多年生草本。根莖ハ節間短シ。莖ハ高サ30-50cm、稍壓扁翼ヲ有シ、翼共ニ幅3-4mm内外ナリ。葉ハ下部ノ者ハ小形ナレドモ、一般ニ長劍形ヲ成シ、長サ15-20cm、幅4-5mm、多管質ニシテ横隔障明瞭ナリ、鞘部ハ邊緣白膜質ニシテ葉耳無シ。花穗ハ頂生、最下苞ハ葉狀、花穗ヨリ短シ。頭狀花穗ハ多數ニシテ數花ヨリ成ル。夏月開花シ、花體ハ小ナリ。花蓋片ハ披針形、同長ニシテ凡3mm許。雄蕋ハ六、花蓋片ヨリ短ク、葯ハ楕圓形ニシテ花絲ヨリ遙ニ短シ。成熟セル蒴果ハ長サ4mm内外、長楕圓狀三角錐形、赤褐色ニシテ光澤强シ。種子ハ倒卵形、鐵銹色ヲ呈シ、長サ0.6mm、幅0.3mm許アリ。和名花火石菖ハ花穗ノ狀ニ基ク。ひろはのかうがいぜきしゃうハはなびぜきしゃうヨリ其名舊シ。

第2297圖



ゐ科

かうがいぜきしゃう

一名　ひらかうがいぜきしゃう

Juncus prismatocarpus *R. Br.*
var. Ieschenaultii *Buchen.*
subvar. α. pluritubulosus *Buchen.*

水田・濕地ニ生ズル多年生草本。莖高サ30cm内外、壓扁二稜形、無翼又ハ狹翼アリ、幅2-3mmアリ。葉ハ扁平、長15-20cm、幅3-4mm内外、鋭尖頭、多管質ニシテ多數ノ横隔障アリ、葉耳ハ極小ナリ。花穗ハ凹聚繖花序ヲ成シテ頂生シ、多數ノ頭狀花穗ヲ成ス。頭狀花穗ハ七-十花ヨリ成リ稍球形ヲ呈ス。夏月開花シ、花體ハ小ニシテ綠色ヲ呈ス。花蓋片ハ披針形ニシテ殆ンド同長、長サ4mm内外アリ。雄蕋ハ三、外花蓋片ノ半長、葯ハ花絲ヨリ短シ。成熟セル蒴ハ長サ4-5mm長楕圓狀三角錐形、鋭頭。種子ハ倒卵形、鐵銹色、長サ0.65mm、幅0.3mm許ナリ。葉ノ大小、蒴果ノ長短等甚ダ多形ナリ。亞變種ニはりかうがいぜきしゃう　(subvar. β. unitubulosus *Buchen.*) アリ、葉狹ク針狀ヲ呈シ多管質ナラズ、此者傾倒シテ水ニ觸接セバ往々莖節ヨリ發根スルコトアリ、之レヲはひかうがいぜきしゃう (f. radicans [*France. et Sav.*]) ト云フ、然レドモ是レ臨時形ナリ。和名笄石菖ハ其葉狀ニ基ク。

第2298圖



ゐ科

ほそばのかうがいぜきしゃう

Juncus papillosus *Franch. et Sav.*

原野濕地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短ク、地中ニ短匐枝ヲ岐チ、晩秋ニ至レバ地中ニ多肉ノ芽ヲ生ジ、芽ハ肥厚セル鱗葉密ニ互生スル殊態アリ。莖ハ直立シテ簇生シ、高サ20-30cm、徑1-2mm内外ノ圓柱形ヲ呈ス。莖葉ハ圓柱形、7-15cm内外、單管質ニシテ乾ケバ横隔障明瞭ナリ、葉耳ハ小形ナリ。花穗ハ大形、頂生又ハ腋生ス。頭狀花穗ハ多數ニシテ二-三花ヨリ成ル。夏月開花シ、花體ハ小ニシテ綠色ヲ呈ス。花蓋片ハ披針形、内花蓋片ハ稍長ク、凡2mm許。雄蕋ハ三、外花蓋片ヨリ稍短ク、葯ハ長楕圓形ニシテ花絲ヨリ短カシ。成熟セル蒴果ハ長サ4mm内外、披針狀三角錐形ヲ成シ、鋭尖頭ヲ呈ス。種子ハ狹倒卵形、長サ0.65mm、幅0.25mm許ナリ。

はなびぜきしょう　ひろはのこうがいぜきしょう
こうがいぜきしょう　ひらこうがいぜきしょう
ほそばのこうがいぜきしょう　あおこうがいぜきしょう

たちかうがいぜきしゃう

Juncus Krameri *Franch. et Sav.*

稍濕地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ横走、節間ハ短ク、或ハ稍長シ。莖ハ圓柱形ニシテ直立シ、高サ30-50cmニ達シ、徑2-3mm許アリ。莖葉ハ圓柱形、長サ10-20cm、徑1-2mm、單管質ニシテ横隔障明瞭ナリ、葉耳ハ卵形ナリ。花穗ハ凹聚繖花序ヲ成シテ頂生ス。頭狀花穗ハ多數ニシテ五-七花ヨリ成ル。夏秋ノ候ニ開花シ、花體小形ニシテ綠色ヲ呈ス。花蓋片ハ稍同長或ハ内花蓋片稍長ク、外花蓋片ハ披針形鋭尖頭、内花蓋片ハ披針形、鋭頭或ハ稍鈍頭、邊緣膜質ナリ。何レモ蒴ヨリ短シ。雄蕋ハ六、花蓋片ノ約半長ニシテ葯ハ花絲ヨリ短シ。成熟セル蒴果ハ三稜狀楕圓形、鈍頭、凸尖、長サ約3mm。種子ハ倒卵形、鐵銹色、長サ0.5mm、幅0.2mm内外アリ。本種ハ莖直立ノ狀特ニ人目ヲ惹ク、故ニ此和名アリ。

第2299圖



ゐ科

ひろはのかうがいぜきしゃう

Juncus diastrophanthus *Buchen.*

諸國ノ山野、多濕ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ短ク、白色ノ鬚根ヲ多數ニ發出ス。莖ハ二三簇生シ高サ30cm内外アリ。葉ハ莖ヨリ短ク、劍狀ニシテ先端尖リ幅3-5mm許アリテかうがいぜきしゃうヨリモ闊ク、往々鎌狀ヲ成ス。莖ハ扁平ニシテ翼狀ノ二鋭稜アリ。夏日梢ニ稍密ナル聚繖花叢ヲ着ケ、葉狀苞ハ直立シ其長サ花叢ニ及バズ。小頭花ハ稍球狀ヲ成シ、花蓋六片ハ狹披針形ニシテ3-4mmノ長サヲ有シ長尖頭ヲ呈シ綠色或ハ帶赤褐色ナリ。雄蕋ハ三數略ボ花蓋片ノ半長アリ。蒴果ハ三稜柱形ヲ成シ先端鋭ク尖リテ花蓋片ノ上ニ挺出セリ。和名ハ闊葉の笄石菖ニシテ其葉多少闊ケレバ云フ。

第2300圖



ゐ科

ほていあふひ

Eichhornia crassipes *Solms.*

熱帶幷ニ亞熱帶あめりかノ原産ニシテ往々觀賞植物トシテ栽培スルコトアレドモ、暖地ニ在テハ非常ニ盛ニ繁茂シテ水田・溝渠・池中ノ害草化セル浮游生ノ多年生草本ニシテ往々根際ヨリ匐枝ヲ横出シ、無數ノ鬚根ヲ生ズ。葉ハ根際ニ簇生シ、倒卵狀圓形或ハ倒心臟狀卵形、先端ハ微凸頭ヲ成シ、滑澤厚質鮮綠色ヲ呈シ、葉柄ハ葉片ヨリ遙ニ長クシテ長サ10-20cmニ達シ其中央部ハ倒卵形ニ膨大シテ多胞質ト成リ、以テ浮嚢ノ用ヲ成ス、其苗ノ小ナル時ハ其葉柄ハ殆ンド全部著シキ球狀ヲ成シ、葉片直ニ其球頂ニ着キ、又密集シテ群生スル時ハ葉柄徒ニ長ジテ長サ30cmニ超エ無論水上ニ立チ敢テ浮腫部ヲ見ザルコトアリ。夏日葉間ニ一莖ヲ抽キ、短キ總狀花序ヲ成シテ徑3cm内外ノ淡紫色花ヲ開キ、莖ヲ併セテ高サ20-30cm許アリ。花蓋ノ下部ハ細筒ト成リ上半ハ漏斗狀鐘形ヲ成シ裂片六個アリテ外輪ノ者ハ幅狹ク上部正面ノ一片ハ闊大ニシテ淡紫栄アリ其中央ニ黄點アリ。雄蕋ハ六數アリテ偏側性ヲ示シ内三數ハ長ク、三數ハ短ク、花絲ニ毛アリ。雌蕋ハ一、子房ハ上位、花柱ハ絲狀ナリ。和名ハ布袋葵ニシテ其葉柄膨腫部宛モ布袋ノ腹ノ如ケレバ云フ。

第2301圖



こなぎ科

たちこうがいぜきしょう
ひろはのこうがいぜきしょう
ほていあおい

第 2302 圖

こなぎ科



みづあふひ (浮薔)

古名　な　ぎ

Monochoria Korsakowii *Reg. et Maack.*

諸國ノ水田沼澤中ニ生ジ時ニ人家ニ栽培セラルル一年生草本。高サ30cm内外。葉ハ根出ノ者ハ長柄ヲ具ヘ莖上ノ者ハ短柄ニシテ、柄ハ何レモ多汁、基脚ニハ擴大セル鞘部アリ。葉面ハ卵狀心臟形、長サ7-13cm、急遽鋭尖頭ヲ成シ、全邊ニシテ深綠色ヲ呈シ、肥厚ニシテ甚ダ滑澤ナリ。夏秋ノ候莖頂ニ總狀樣ノ圓錐花序ヲ立ツルコト葉ヨリモ高ク、碧紫花ヲ綴ル。花序ノ基脚ニハ苞アリテ之レヲ捲ク。花ハ徑3cm内外、花蓋六片ハ平開シ、楕圓形ニシテ鈍頭。雄蕊六箇ハ花蓋片ヨリ遙ニ短ク、内五箇ハ小形黄葯ナレドモ、一箇ハ大形ト成リテ紫葯ヲ有シ花絲ニ一鉤枝ヲ具フ。子房ハ一箇、上位ニシテ花柱ハ細ク、長サ雄蕊ヲ抽ク。花後子房熟スルニ從ヒテ下向シ、熟實ハ懸垂スルニ至ル。和名ハ水葵ノ意、水ニ生ジ葉狀葵ノ如ケレバ云フ、又なぎハ菜葱（なぎ）ノ義ト謂フ、昔ハ此葉ヲ茹デ食用トセリ。漢名 浮薔ハ王圻ノ三才圖會ニ據ル。雨久花(蓋シ誤用)、水葱(誤用)

第 2303 圖

こなぎ科



こなぎ (鴨舌草)

一名　ささなぎ

Monochoria vaginalis *Presl.*

諸國ノ水田中ニ生ズル一年生草本。全株平滑無毛、みづあふひニ似テ小形、且ツ花序ハ葉ヨリモ短キノ差異アリ。莖ハ五六叢生シ、綠色多汁、一葉ヲ着ク。莖上ノ葉ハ長柄アリテ柄ハ長サ4-6cm、基脚ハ二裂シテ半バ鞘ヲ成シ其間ヨリ花莖ヲ出ダス。葉面ハ幼株ニテハ卵狀披針形、成株ハ卵形ト成リ長サ3-5.5cm、漸尖頭截底或ハ極メテ淺ク心臟底ヲ成シ、深綠色ヲ呈シテ質厚シ。夏秋ノ候開花ス。花序ハ少數花ノ總狀、基脚ニ一苞アリ、高サ葉ヨリモ低シ。花ハ碧紫色ニシテ徑1.5cm内外、概形みづあふひニ同ジ。雄蕊一箇ハ花絲ニ鉤枝アリ。花後花穗ハ基脚ヨリ急ニ曲リテ下捲シ、蒴果ハ楕圓體、鋭尖頭ヲ成シ、多數ノ細子ヲ入ル。和名ハ小形ノなぎ(みづあふひ) ノ意。ささなぎハ其葉狹長ニシテ笹ノ如キ場合ノ名、畢竟其葉ハ臨時形ナリ。漢名 蘇草(蓋シ誤用)

第 2304 圖

つゆくさ科



いぼくさ

Aneilema Keisak *Hassk.*

諸國ノ水田沼地ニ生ズル一年生草本。莖ハ葉ト共ニ淡綠紅紫暈、下部ハ分枝シテ泥上ニ平臥シ各節ヨリ鬚根ヲ發出スレドモ上部ハ傾上ス。葉ハ二列ヲ成シテ互生シ、線狀披針形ニシテ長サ3-4.5cm、先端漸尖シ底部ハ柄無ク直ニ短鞘ヲ成シテ莖ヲ包ム。草質ニシテ軟ク、滑澤ナリ。夏秋ノ候、莖頂或ハ頂ニ近キ葉腋ニ細梗ヲ出ダシテ小花ヲ開ク。花ハ一日生、外花蓋三片ハ平開シ狹長楕圓形、綠暈。内花蓋三片ハ倒卵圓形ニシテ長サ5mm内外、白色淡紅暈、平開スレドモ質甚ダ脆弱ナリ。雄蕊三箇ハ花絲長ク、基脚ニ白毛ヲ具フ。假雄蕊三箇ハ淡紫色ノ棒狀ヲ成ス。蒴果ハ楕圓形、長サ6mm許、宿存セル外花蓋三片之レヲ包ム。和名ハ此草ヲ疣ニ傳フレバ之レヲ去ルト云フヨリ名ク、故ニ一ニいぼとりぐさト云フ。漢名 水竹葉(誤用)

みずあおい
こなぎ
いぼくさ

→ さくいん

第 2305 圖

つゆくさ科



つゆくさ (鴨跖草)

一名　あをばな・ばうしばな・かまつか
古名　つきくさ

Commelina communis *L.*

隨處ノ路傍ニ生ズル一年生草本。莖ハ下部平臥シテ地ニ横ハリ、盛ニ分岐シ上半ハ斜上ス、無毛ニシテ節ハ太ク、下部ニ在テハ根ヲ發出ス。葉ハ互生シテ二列ヲ成シ、長サ5-7cm、卵狀披針形ニシテ漸次ニ尖リ底部ハ平截直ニ膜質ノ鞘ニ連ル、無毛綠色柔軟ナレドモ鞘ノ口緣ニハ襴毛ヲ見ル。夏日、葉ト對生シテ苞葉ニ包マレタル總狀花序(最下ノ一枝梗ハ通常花ヲ缺ケドモ又着花スルコトアリ)ヲ有シ、苞外ニ露ハレテ碧花ヲ開ク。苞ハ綠色、二ツニ疊マレテ鉛合シ、歪卵圓形ヲ呈シ長サ2cm許、先端尖リ、平滑ナレドモ兩側ニハ散毛アル者アリ。外花蓋三片ハ無色膜質小形。内花蓋三片ノ内上方二片ハ花爪アル圓形ヲ呈シ縱ニ側ダチテ色アリ、幅6mm内外、他ノ一片ハ甚ダ小形ニシテ無色。二雄蕊ハ花絲長ク其葯ハ花粉ヲ出セドモ殘リ四箇ハ葯變形シテ假雄蕊ト成ル。蒴果ハ楕圓形、白色多肉ナレド後乾キテ三裂ス。和名露草ハ露ヲ帶ビシ草ノ意、青花ハ花瓣ノ色ニ由リ、帽子花ハ鉛合セル苞ノ狀ニ基キ、かまつかノ意ハ不明ナリ。つきくさハ着草ノ意ニテ此花ニテ布ヲ摺リ染ムルニ能ク着色スルヨリ云フ。

第 2306 圖

つゆくさ科



おほばうしばな

Commelina communis *L.*
var. hortensis *Makino.*

實用ノ爲メ近江山田村ノ園圃ニ作ラレ時ニ觀賞品トシテ人家ニ培養セラルル一年生草本。つゆくさノ一園藝品ニシテ全株壯大、花亦大形豐艶ナルノ差アリ。高サ50cm内外、莖ハ斜上シ分岐ス。葉ハ卵狀楕圓形或ハ卵狀披針形ニシテ疎ニ二列ヲ成シテ互生シ、長サ10-15cm、幅2-3cm、弓曲シ、葉頭漸尖シ、葉底ハ淺心臟形ヲ呈シテ長サ1.5cm内外ノ葉鞘ニ連ナル、葉邊ハ少許ノ波曲アリ、表面深綠色ニシテ多少粗糙ス。夏日、葉腋ノ短枝上ニ、或ハ葉ニ對シテ細梗ヲ出ダシ、頂ニ大ナル半圓狀ニシテ鋭尖頭ヲ有スル葉狀苞ヲ著ケテ鉛合シ、苞外ニ露ハレテ大ナル碧色ノ美花ヲ開ク。一日花ニシテ有色花瓣ノ徑4cmニ餘リ花爪アル圓形ヲ呈ス。花蓋片幷ニ雌雄蕊・果實ノ狀ハつゆくさト同ジク、只少シク大ナルノミ。此花ノ青汁ヲ採リテ紙ヲ染メ青紙ヲ製シ染色ニ用ウ。和名ハ大帽子花ノ意ナリ。

第 2307 圖

つゆくさ科



むらさきおもと

一名　しきんらん

Rhoeo discolor *Hance.*

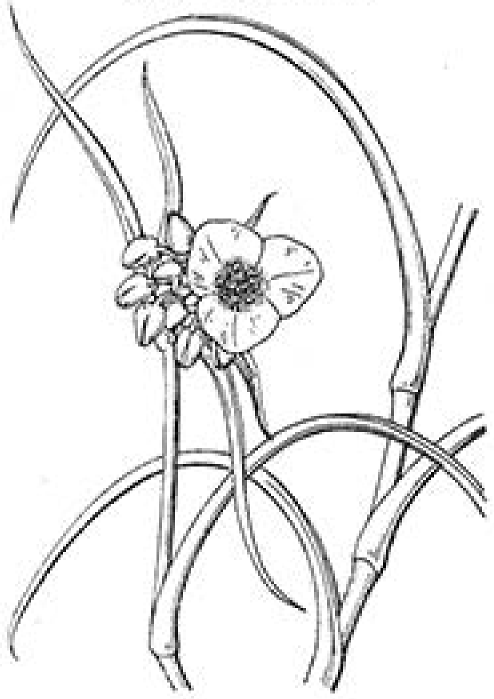
めきしこ・西印度原產ノ常綠多年生草本。琉球ニテハ自生狀態ヲ呈スルモ、普通觀葉植物トシテ培養シ、現今ハ學校ニテ生理學實驗材料トシテ用キラル。内地ニテハ冬季屋外ニテハ凌ギ難シ。莖ハ短クシテ直立スレドモ經年ノ者ハ長ク延ビテ疎ニ分枝ス。葉ハ梢頭ニ近ク集リテ斜開シ、長楕圓樣披針形、長サ15-25cm、幅3-4cm、先端ハ鋭形、底部ハ稍狹リ後擴ガリテ莖ヲ抱ク。質柔軟ニシテ表面ハ光澤ナク綠色紫暈、稍凹ミ、裏面ハ平滑ニシテ紅紫色ヲ呈シ美ナリ。稀ニ白色間道(var. albovitta *Makino*)又黄色間道(var. vittata *Hook.*)或ハ全然綠色(var. viridis *Makino*)ノ者アリ。夏月葉腋ニ埋レテ短矮ナル花叢ヲ出シ、二片ノ疊マレタル大形紫色ノ苞アリテ之レヲ擁スルコト宛モ蛤ノ如シ。苞間ヨリ小白花ヲ開ク。花ハ白色ニシテ短梗ヲ具ヘ平開ス。外花蓋三片。内花蓋三片ニシテ外花蓋片ヨリ廣シ。六雄蕊ノ花絲ハ細長ニシテ一列ノ細胞ヨリ成ル白長毛ヲ有シ、葯隔ハ黄色ニシテ廣シ。子房卵圓形ニシテ一花柱アリ。蒴果ハ楕圓形ニシテ種子ハ扁タシ。和名紫萬年青ハ葉ノ全體おもとニ似テ葉裏紫色ナルニ由リ此名アリ、又しきんらんハ紫錦蘭(漢名ニ非ズ)ト書ク。

つゆくさ　あおばな　ぼうしばな　かまっか
おおぼうしばな
むらさきおもと　しきんらん

→ さくいん

第2308圖

つゆくさ科



むらさきつゆくさ

Tradescantia reflexa *Rafin.*

北米原産ノ多年生草本ナレドモ明治初年頃渡來シ花草トシテ諸處園圃ニ栽培ス。高サ 50cm 内外、多數簇生ス。莖ハ圓柱形ニシテ多汁平滑、徑1.5cm内外アリテ立チ、蒼綠色ヲ呈シ、葉ヲ散生ス。葉ハ廣線形、長サ 30cm 内外アリテ多クハ彎曲シ、莖ト同色同質ヲ呈シ、先端ハ尖リ、内面ハ樋狀ニ凹ミ、底部ハ鞘ヲ成ス。春夏ノ間、枝頂ニ多數ノ花ヲ纖簇ス。花ハ細梗アリテ碧紫色、一日生、徑 2-2.5cm、外花蓋三片ハ紫綠色ヲ帶ビテ草質ナレドモ内花蓋三片ハ豐大ニシテ質甚ダ脆弱ナリ。雄蕋六箇ハ皆完全ニシテ長キ絲狀花絲ニハ多數ノ碧色毛アリ。此毛ハ念珠狀ヲ成セル細胞ノ一列ヨリ成リ細胞學上ノ研究材料ト爲シ得。葯隔ハ極メテ廣シ。此種ハ從來我邦ニテT. virginiana *L.* ト誤認セシモノナリ。

第2309圖

つゆくさ科



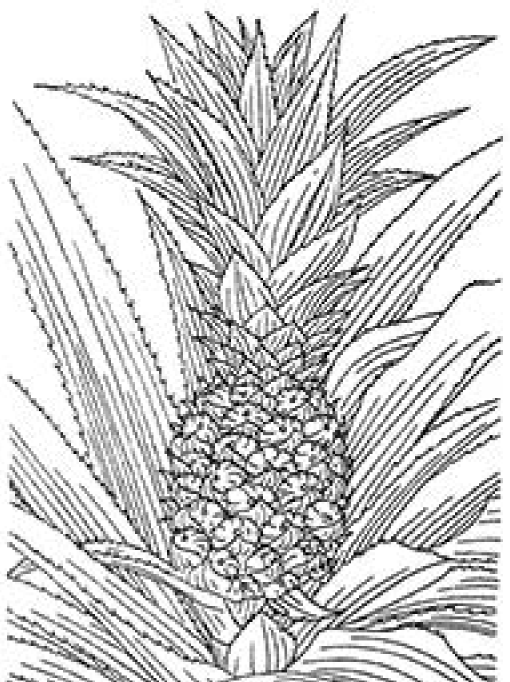
やぶめうが

Pollia japonica *Thunb.*

中部以南ノ林藪ニ生ズル多年生草本。根莖ハ白色細長ニシテ橫走シ、節ヨリ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直立シ高サ花莖ト共ニ50-70cm、草質ニシテ柔ク、莖梢邊ニ六七葉ヲ輪狀ニ平開互生ス。葉ハ長橢圓形ニシテ廣闊、長サ20-30cm、鋭尖頭、漸尖底、底部ハ短鞘ヲ成シテ莖ヲ抱ク、草質ニシテ扁平、表面粗糙シ暗綠色ヲ呈シ縱脈平行シ裏面ハ淡色ナリ。概觀めうがニ似テ暗色、葉平開シテ香氣ナシ。夏日、莖頂ヨリ遽ニ細キ花梗ヲ直立ス。花序ト共ニ毛茸ヲ有シ、頂ニ五六層ヲ成セル圓錐花序ヲ着ケ小白花ヲ開ク。各層各五六ノ苞葉ヲ伴フ。分枝ハ平開シ、外花蓋三片ハ丸ク肥厚シ、内花蓋三片ハ倒卵形ニシテ質薄シ。雄蕋六、花絲長シ。同株上ノ花ニ兩性・雄性ノ兩様アリテ兩性花ニテハ雄蕋微シク短ク花柱ハ超出シ、雄性花ニテハ雄蕋能ク發達シ子房細小花柱微小ナリ。果實ハ小球形、藍色ニ熟シ、乾クモ遂ニ開裂スルニ至ラズ。全草めうがニ似テ藪ニ生ズルヨリ此和名アリ。從來之レヲ杜若ニ充ツレドモ非ナリ、杜若ハあをのくまたけらんナリ。

第2310圖

あななす科



あななす (鳳梨)

一名　ぱいんあっぷる

Ananas comosus *Merr.*

(＝A. sativus *Schult.*)

熱帶あめりかノ原產ナレドモ小笠原・臺灣等ノ暖地ニ廣ク栽培セラルル常綠多年生草本。莖ハ高サ30-50cm、直立シテ太シ。葉ハ廣披針形ニシテ長サ30-50cm、輻狀ヲ成シ相接シテ互生斜開シ、質厚ク强剛、先端ハ尖リ、中邊ハ樋狀ヲ呈シ、邊緣ニハ鋭刺アル鋸齒ヲ具フ、全體粉白ノ綠色ナリ。夏日、莖頂ニ毬果様ノ肉穗花序ヲ着ケ、果實熟シテ其頂ヨリ再ビ莖ヲ發出ス。花ハ初メ小形ノ葉狀苞ニ包マレ、外花蓋三片ハ小形、内花蓋三片ハ大キク相倚リテ筒ヲ形成シ、雄蕋六箇閉在ス。子房ハ下位。果實ハ相接着シテ橢圓體ヲ成シ其長サ15-20cm、各果ハ稍六角形ヲ呈シ、多肉ニシテ黄熟シ佳香ヲ放チ食用トス。近時罐詰用トシテ大規模ノ栽培ヲ見ルニ至レリ。ぱいんあっぷるハ俗名ノ Pine Apple ニテ松毬狀林檎ノ意ナリ。漢名ノ一ヲ露兜子ト云フ、從來之レヲたこのきニ用キシハ誤ナリ。

むらさきつゆくさ
やぶみょうが
ぱいなっぷる　あななす

ほしくさ (穀精草)

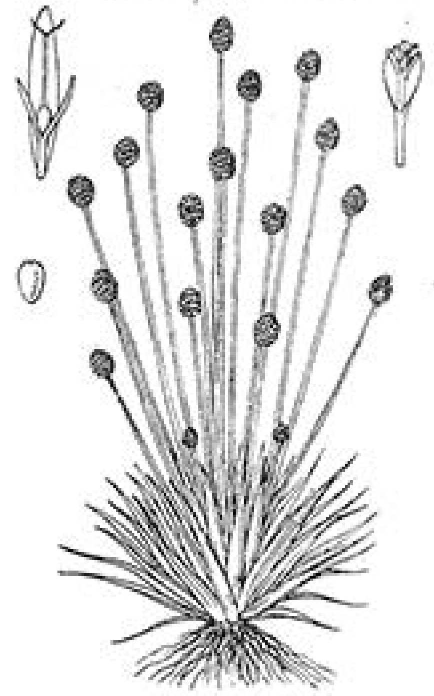
一名　みづたまさう

Eriocaulon Sieboldtianum
Sieb. et Zucc.

沼澤・水田中ニ生ズル一年生草本。根ハ白色、鬚狀。葉ハ細長ク、叢生シ、長サ2-3cm、幅1.5mm以下、先端鋭鑿形、窓狀孔質ナリ。花莖ハ葉ヨリモ超出シ、高サ6-12cm、簇生シ、五縱溝アリテ少シク捩ル。鞘ハ長サ 1-2cm、先端白膜質ニシテ二斜裂ス。秋時開花。頭狀花ハ參差セル花莖ニ頂生シ灰白色、卵狀球形、徑3-4mm内外。總苞片ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ盤花ヨリ短ク、白色膜質ナリ。花苞ハ長橢圓形、白色膜質ナリ。雄花ノ外花蓋片ハ箆狀苞狀ニ合生シテ先端三齒緣ヲ成シ、内花蓋片ハ筒狀ニ癒合シ、先端三裂、裂片ハ披針形ヲ成ス、六雄蕋アリ、葯ハ圓形白色ナリ。雌花ノ外花蓋片ハ三、狹線形離生、内花蓋片ハ缺如、子房ハ三室、柄アリ、花柱ハ長ク、先端三岐ス。和名星草ハ其頭狀花ノ狀ニ基キ、水玉草モ亦水滴狀ヲ成セル頭狀花ノ形ニ由ル。

第2311圖

ほしくさ科



いぬのひげ

Eriocaulon Miquelianum *Koern.*

田圃水邊ニ自生スル一年生草本。根ハ鬚狀、白色。葉ハ叢生シ、線形、漸尖頭、長サ10-15cm、幅3-6mm、七-九脈、窓狀孔質。花莖多數參差トシテ簇出シ高サ10-20cm、四-五縱溝アリテ少シク拈捩ス。鞘ハ長サ3-6cm、鈍頭、斜裂。秋月開花シ頭狀花ハ半球形、徑4-5mm、總苞片ハ披針形、鋭頭ニシテ花盤ヨリ超出ス。中心ニ雄花、周邊ニ雌花アリ。花苞ハ倒卵狀楔形。雄花ノ外花蓋片ハ箆狀苞狀ニ合生、上緣部ニ突起毛アリ、内花蓋片ハ筒狀、先端三裂、裂片ハ橢圓形、雄蕋ハ六、葯ハ黑色ナリ。雌花ノ外花蓋片ハ合生シテ箆狀苞狀ト成リ、上部三齒緣ヲ成シ此處ニノミ突起毛アリ、内外ニ毛多シ。内花蓋片ハ三、離生、箆狀棍棒狀、内部ニ毛多ク、上端ニ突起毛アリ。子房ハ三室、柱頭ハ三岐。和名ハ犬の鬚ノ意ニテ、其尖出セル總苞ヲ併セ望ミタル草狀ニ基ク。

第2312圖

ほしくさ科



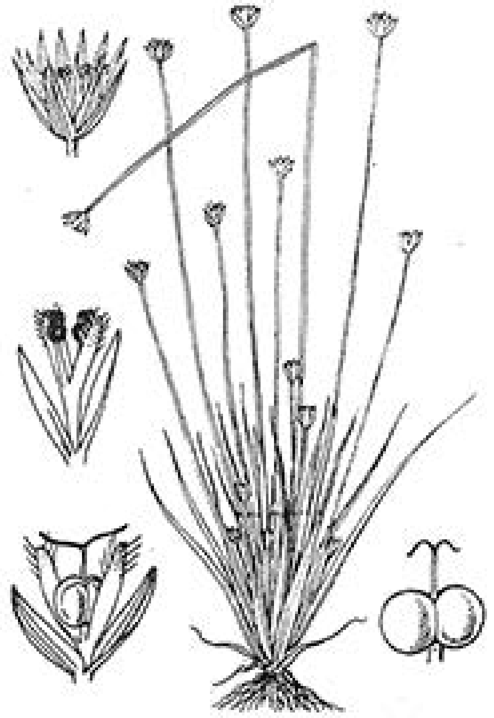
いといぬのひげ

Eriocaulon nipponicum *Maxim.*

水邊畔邊ニ生ズル一年生草本。葉ハ簇生シ狹線形、多脈、鋭尖頭、基部窓孔質、長サ5-10cm、幅1-2mm内外ナリ。花莖ハ簇生、高サ10-30cm ニ達シ、幅0.5mm内外、四-五縱溝アリ、拈捩ス。葉鞘ハ長サ5-10cm、鋭頭ニシテ斜裂ス。秋月開花。頭狀花ハ廣獨樂狀、徑3-5mm、總苞片ハ長橢圓形、鋭頭、花盤ヨリ超出ス。花苞ハ倒卵狀箆形、鋭頭、背面上部ニ毛アリ。雄花ハ短梗、外花蓋片二、披針形鋭頭、基部合生シ、内花蓋片ハ筒狀、先端二裂シ、金色ノ腺體アリ、雄蕋二アリ葯ハ藍黑色圓形ナリ。雌花ハ稍長柄アリ、子房ハ二室、柱頭二岐ス。外花蓋片ハ二、離生、線形、上部ニ毛アリ、内花蓋片ハ二、離生、線狀箆形、稍有毛、上部ノ内側ニ黑色ノ腺體アリ。和名ハ絲犬の鬚ノ意、いとハ其花莖ノ絲狀ヲ成シテ纖長ナルヨリ云フ。

第2313圖

ほしくさ科



ほしくさ　みずたまそう
いぬのひげ
いといぬのひげ

第２３１４圖

ほしくさ科



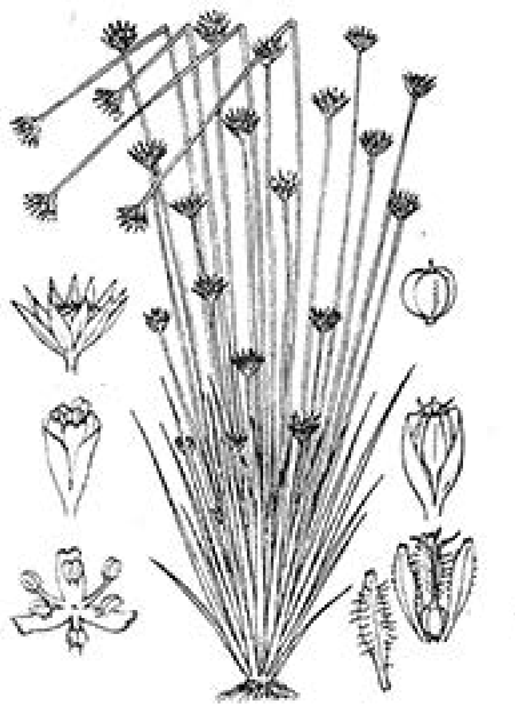
ひろはいぬのひげ

Eriecaulon robustius *Makino.*

水邊ニ自生スル一年生草本。葉ハ簇生、線形、長サ10-15cm、幅3-5mm、七-十一脈、下部窓狀孔質。花莖ハ高サ8-16cm、徑1mmニ足ラズ、四-五稜線アリ。秋月開花。頭狀花ハ半球形、徑5mm内外ナリ。總苞片ハ倒卵形、白色膜質ニシテ花盤ヨリ短シ。花苞ハ倒卵形、鋭頭、上部背面ニ突起毛アリ。雄花ノ外花蓋片ハ合生シテ篦狀苞ト成リ、內花蓋片ハ筒狀、先端三裂、裂片ハ鈍頭、雄蕊ハ六、葯ハ黑色ナリ。雌花ノ外花蓋片ハ雄花ノモノニ似テ稍廣ク薄膜質ヲ成ス、內花蓋片ハ三、篦狀線形、離生シ、無毛ニシテ先端ニ腺體アリ、子房ハ三室、柱頭三岐ス。いぬのひげニ似タレドモ總苞片ハ花盤ヨリ短シ。

第２３１５圖

ほしくさ科



しろいぬのひげ

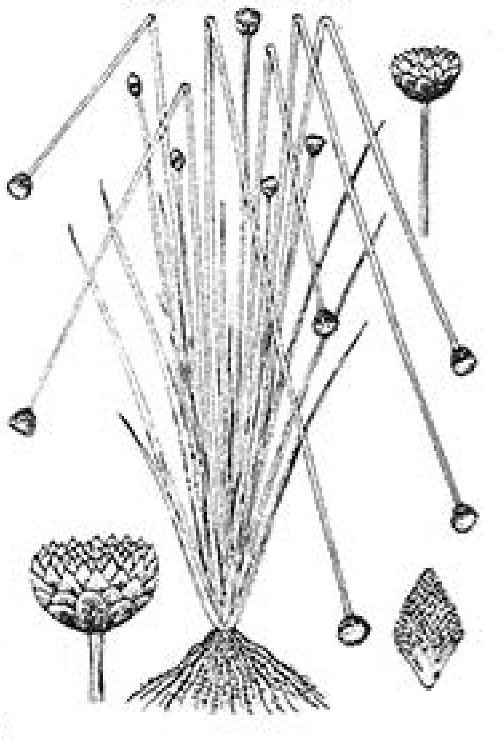
一名　おほいぬのひげ

Eriocaulon sikokianum *Maxim.*

水邊ニ生ズル一年生草本。葉ハ叢生シ、線狀鑿形、長サ10-20cm、幅2-4mm、七-九脈、窓狀孔質。花莖ハ多數、高サ10-30cm、徑1mm內外、五-六稜線アリ。鞘ハ長サ5-7cm、鈍頭、二斜裂。秋月開花。頭狀花ハ半球形、白色ヲ呈シ、徑5-7mm、總苞片ハ長卵狀披針形、花盤ヨリ超出ス。花苞ハ倒卵形、鋭頭、上部背面ニ突起毛アリ。雄花ノ外花蓋片ハ篦狀苞狀ニ合生シ上緣ニ突起毛アリ、內花蓋片ハ筒狀、先端三裂、雄蕊六、葯ハ黑色ナリ。雌花ノ外花蓋片ハ篦狀苞狀ニ合生シ上部三齒緣ヲ成シ突起毛ヲ有シ內面ニ毛多シ、內花蓋片ハ篦狀棍棒狀ニシテ先端ニ黑色腺體ト突起毛アリ、子房ハ三室、柱頭三岐、種子ハ橢圓形、長サ1mm、全面ニ短毛ヲ生ズ。和名白犬の髭ハ白色ヲ帶ビシ頭狀花ニ基キシモノニテ、白犬ノ有スル髭ト謂フ意ニ非ラズ。

第２３１６圖

ほしくさ科



しらたまほしくさ

一名　こんぺいとうさう

Eriocaulon nudicuspe *Maxim.*

我邦中部地ノ水邊ニ生ズル一年生草本。葉ハ叢生、線形、長サ10cm、幅 2mm。花莖ハ長ク葉上ニ抽キ、高サ 30cm ニ達ス、五稜線アリテ拈捩ス。鞘部ハ長サ6-7cm、鈍頭、斜裂ス。秋月開花ス。頭狀花ハ球形、徑 5-6mm許、白色ナリ。總苞片ハ倒卵形、圓頭、花盤ヨリ短シ。花苞ハ菱狀披針形、鋭頭、上部背面ニ白色絨毛アリ。雄花ノ外花蓋片ハ篦狀苞狀ニ合生シ、緣部ハ絨毛アリ、上部ハ截形、短キ三片ト成ル、內花蓋片ハ筒狀、先端三裂、裂片ハ不同、卵狀三角形、黑色腺體アリ、雄蕊ハ六、葯ハ黑色ナリ。雌花ノ外花蓋片ハ雄花ノ如ク、內花蓋片ハ狹披針形、內側有毛、上部ノ內側ニ黑色腺體アリ、子房三、柱頭三岐。頭狀花ヲ採リ、種々ニ之レヲ染メテ花簪ニ製スルコトアリ。和名白玉星草ハ其雪白色ノ頭狀花ニ基キテ名ケ、又金米糖草モ亦同ジク其頭狀花ニ因ル。

→ さくいん

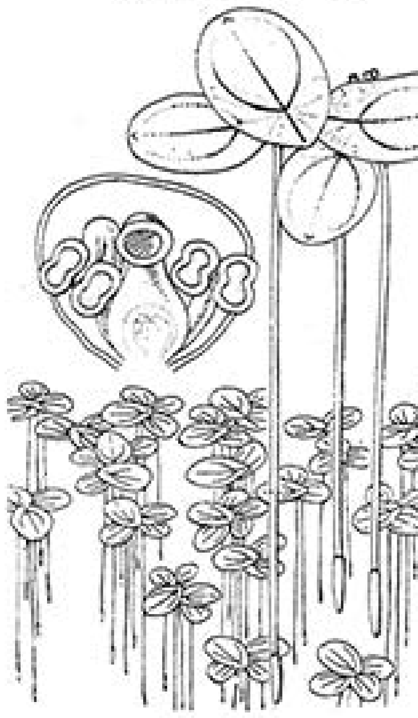
あをうきくさ（青萍）

Lemna paucicostata *Hegelm.*

水田・沼澤・溝渠ノ水面ニ浮游スル多年生小草本。體ハ黄綠色滑澤ナル扁平莖ニシテ其葉ハ認メラレズ、倒卵形ヲ帶ビタル廣橢圓形ヲ呈シ、全邊ニシテ長サ2-3.5mm、先端ハ稍圓頭ヲ成シテ之レニ近ク一低刺アリ、表面ニハ三主脈稍隆起シテ走リ、裏面ハ中央ヨリ一條ノ長キ絲狀根ヲ垂ル。根ニハ維管束無ク、先端ニハ鋭尖頭ヲ成セル根帽ヲ具フ。體ノ後半左右ニ存在スル囊中ヨリ各一個ノ娘體ヲ側出シ、娘體ハ母體ト體ノ一部相重リタル儘連結セラレテ水平ニ群生ス。夏秋ノ候體側ニ微細ノ白花ヲ開ク。花ニハ圓形ノ篦狀苞一個アリテ中ニ二雄花及ビ一雌花ヲ擁セリ。雄花ハ一雄蕊ヨリ成リ、葯ハ四室。雌花ハ一雌蕊ノミニシテ雄花ト共ニ花被ヲ有セズ。一種こうきくさ（L. minor *L.*）ハ本種ニ似テ暗綠色、裏面ハ多クハ紫朵、葉體先端ニ近キ小刺ハ不顯著、根帽ハ鈍頭ヲ成シ、篦狀苞ハ大小二脣ヨリ成ルノ差異アリ、此品未ダ我邦內地ニ見ズ。和名 青浮草ハ其體綠色ナレバ云フ。

第２３１７圖

うきくさ科



ひんじも

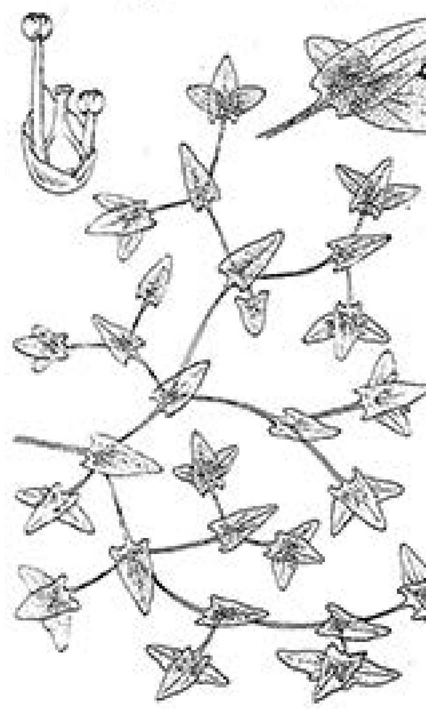
一名　さんかくな

Lemna trisulca *L.*
forma sagittata *Makino.*

池沼ノ水中ニ生活スル多年生小草本。冬季ハ枯死シ、微細ノ冬芽ト成リテ漂游ス。體ハ扁平ニシテ綠色、卵狀披針形ヲ成シ底部ハ稍箭形ヲ呈シ、長サ5-6mm、鋭尖或ハ鋭頭ニシテ鈍端且ツ微齒ヲ生ジ、質薄ク外面ヨリ內部ノ針狀束晶ヲ白線點トシテ認メ得。娘體ハ體ノ中部ヨリ左右ニ出デ、母體ト直角ヲ成スヲ以テ品字ノ觀アリ、後ニ娘體ハ伸長シテ長サ1-1.5cm ノ絲狀ノ柄ヲ以テ母體ト相離レテ連絡シ、再三分枝ヲ反復スルヲ以テ往々大ナル群體ヲ形成ス。根ハ各體ニ一條、其下面中央ヨリ出ヅレドモ之レヲ缺如スルコト多シ。夏日、微小ノ白花ヲ葉體下面ノ中央兩側ニ出ダシ、篦狀苞ハ一片アリ稍球形ニシテ不整ノ二脣ト成リ、內ニ二雄花一雌花ヲ藏ス。和名品字藻ハ其體ノ左右ニ娘體アリテ其狀品字狀ヲ呈スレバ云ヒ、三角菜ハ亦其葉體ノ形容ニ基キシ稱ナリ。漢名 品藻（蓋シ誤用）

第２３１８圖

うきくさ科



うきくさ（紫萍）

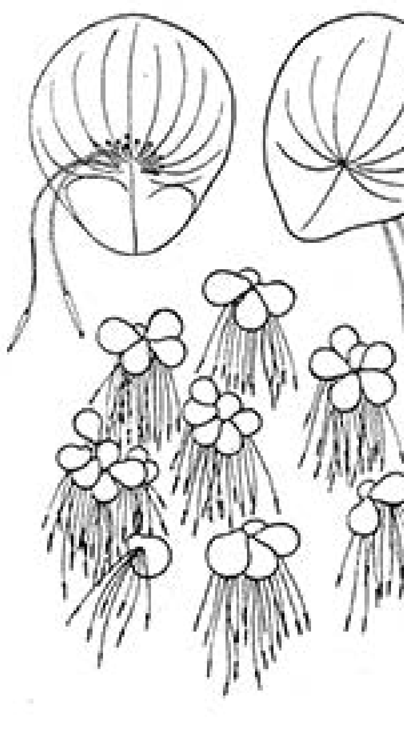
古名　かがみぐさ・なきものぐさ

Spirodela polyrhiza *Schleid.*
(＝Lemna polyrhiza *L.*)

水田・溝渠・池沼等ノ水面上ニ浮游スル多年生小草本。冬季ハ枯死シ、晩秋、最終ニ母體ヨリ生ゼシ橢圓形ノ冬芽ハ母體ヲ離ルルヤ否ヤ水底ニ沈ミテ越年シ、翌年溫暖ノ候ト成レバ再ビ水面ニ浮ビ來リテ繁殖ヲ始ム。體ハ扁平ナル倒卵形ニシテ中央以下ニ輕キ括レアル者多ク、長サ5-6mm、先端ハ圓ク、表面綠色ニシテ滑澤、裏面ハ紫色ヲ呈シ、三四個相連リ密ニ集合シテ水面ニ浮ビ中央ヨリ十條以上ノ細絲根ヲ下垂ス。根ハ中心ニ明瞭ナル維管束一條ヲ通ジ、先端ハ根帽アリ。根ノ着點ノ後方左右ヨリ娘體ヲ生ジ、此レニハ低出葉ヲ伴フ。夏日稀ニ細白花ヲ體ノ裏面ニ生ジ、花序ハ二雄花、一雌花ヨリ成リ、外面ニ篦狀苞ヲ存シ短小ニシテ微細ナリ。和名浮草ハ水面ニ浮キヰルヨリ云ヒ、鏡草ハ其體ノ表面光滑ナルヨリ云ヒ、無者草ハ忽チ秋ニ水面ヨリ影ヲ沒シ又春時忽然ト現ハルルヨリ云フ。漢名 從來用キラレシ水萍ハ本種トあをうきくさトノ總稱呼ナリ。

第２３１９圖

うきくさ科



→ さくいん

第2320圖

さといも科



てんなんしゃう 一名 あをまむしぐさ

Arisaema serratum *Schott* forma japonicum *Makino.*
(=A. japonicum *Blume*; A. serratum *Schott* forma Blumei *Makino.*)

淺山原野ノ稍樹陰ニ生ズル多年生草本。まむしぐさト外觀異ナラズ、唯佛焰苞ノ綠色多キヲ異ニスルノミ。球莖ハ地下ニ在リテ平圓形ヲ呈シ上頸部ヨリ鬚根ヲ射生シ、中央ヨリ一僞莖ヲ立ツルコト50cm內外。僞莖ハ卽チ葉柄下部ノ二鞘部重リテ成レル者ニシテ多汁ナル粗大圓柱形ヲ成シ綠色或ハ白斑或ハ紫斑アリ。葉ハ大小二個、內者ハ小サク、共ニ柄アリ。葉面ハ鳥趾狀ニ配列セル九乃至十五片ノ小葉ヨリ成リ、小葉ハ長橢圓形、兩端銳尖シ、葉緣全邊或ハ鋸齒アレドモ此鋸齒ノ有無ハ畢竟個體ノ差ニ過ギズ。雌雄異株、初夏ノ候、葉ノ開舒ト共ニ二葉間ニ一花莖ヲ抽キテ肉穗花序ヲ出シ、花序ハ其周圍ニ綠色白線アル佛焰苞ヲ具ヘ、苞筒ハ長サ5-8cm、口緣ハ平截シ邊緣ハ多少外卷シ、苞片ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ筒部ヨリ長ク、前方ニ彎曲シテ筒口ヲ蔽フ。雄本ニ在テハ肉穗軸ノ下部ニ無花被紫葯ノ細小雄花ヲ散着シ、雌本ニ在テハ多數ノ綠色子房ヨリ成ル雌花ヲ密集ス。肉穗頂ノ飾杵ハ棍棒狀ニシテ苞筒ヨリ超出ス。漿果ハ變大ナル穗軸面ニ排ビ着キ赤熟ス。和名ハ天南星ノ字音ナリ、靑蝮蛇草ハまむしぐさノ綠色品ナレバ云フ。漢名 天南星(誤用)

第2321圖

さといも科



まむしぐさ 一名 へびのだいはち・やまごんにゃく・むらさきまむしぐさ

Arisaema serratum *Schott* forma Thunbergii *Makino.*
(=Arum serratum *Thunb.*)

てんなんしゃうト同種ナレドモ全體ニ紫色ヲ帶ブルコト多キヲ異トス。球莖ハ稍扁球狀、徑5cm內外、仔球ヲ生ゼズ。僞莖ハ通常紫褐色ノ斑紋アリテ恰モ蝮蛇皮ノ觀アリ。葉ハ二個、僞莖ノ頂部ニ相近ク位置シテ左右ニ開出シ、鳥趾樣掌狀複葉ヲ成ス。小葉ハ七乃至十五、長橢圓形ニシテ鋸齒アルト無キトアリ、質軟カク、平滑ニシテ表面ハ暗綠色、脈條多少凹ミ、裏面稍帶白色ニシテ中脈隆起ス。四五月葉間ニ花ヲ出ス。花序ハ葉ニ參差シ、佛焰苞ハ紫色或ハ綠紫色或ハ暗紫色、多クハ白條ヲ縱走スルノ外、形狀てんなんしゃうト異ナラズ。雌雄異株。肉穗花序ハ苞內ノ中央ニ直立シ、雌本ニ在テハ穗軸ノ下部ニ綠色小球形ノ子房ヨリ成ル雌花密集シ、雄本ニ在テハ暗紫葯二三ヨリ成ル雄花多數ヲ散着シ、共ニ穗軸ハ更ニ一狹窄部ヲ經テ忽チ粗大ナル飾杵ト成リ、先端ハ鈍形ニシテ汚紫色ヲ呈ス。漿果ハ變大ナル穗軸面ニ排ビ着キテ赤熟シ味辛シ。和名蝮蛇草ハ其僞莖面ノ斑紋ニ基キテ云ヒ、蛇ノ大八ハ蛇人ニ擬シ、山蒟蒻ハ山ニ生ズルこんにゃくノ意、紫蝮蛇草ハ紫色ヲ帶ブレバ云フ。漢名 斑杖(誤用)

第2322圖

さといも科



うらしまさう

Arisaema Thunbergii *Blume* var. Urashima *Makino.*
(=A. Urashima *Hara.*)

陰濕ノ山林竹藪中ニ生ズル多年生草本。球莖ハ大ナル平球形ヲ成シ、上部ニ多數ノ鬚根ヲ出シ、其附近ニ多クノ小仔球莖ヲ伴フ。葉ハ獨生直立シ、葉柄ハ多肉ノ長圓柱形ニシテ高サ往々40-50cmニ達シ暗綠色ニシテ汚紫采アリ。葉面ハ鳥趾狀ニ分レ、小葉ハ十五片內外、長橢圓形或ハ狹披針形、銳尖頭長サ15cm內外、暗綠色ヲ呈シ邊緣鋸齒無ク上下ニ波曲ス。五月、葉柄ノ基部ヨリ一短梗ヲ出ダシテ一肉穗花序ヲ直立シ、長サ10cm內外、筒部ハ汚白色暗紫采、上部次第ニ放大シ、舷部ハ卵狀廣橢圓形ニシテ銳尖頭ヲ成シ、黑紫色ヲ呈シ往々白黃脈ヲ飾リ、筒口ヲ掩蓋シテ前屈シ、肉穗花軸ノ上部ハ紫黑色ノ長鞭狀ヲ成シテ舷下ヨリ出デ一旦立チテ後上部下垂シ長絲ノ如シ。雌雄異株ニシテ雄本ニ在テハ肉穗軸下部ニ雄花ヲ散着シ、雌本ニ在テハ綠色子房ヨリ成ル雌花ヲ集着ス。果實ハ太キ穗軸面ニ排ビ着キ赤熟ス。我邦西南地ニ產スル者ハ鞭狀部ノ基部ニ多數ノ不規則突起ヲ生ズ、之レヲなんごくうらしまさう(A. Thunbergii *Blume* α. typicum *Makino*)ト云フ。和名浦島草ハ其花序ノ鞭狀部ヲ浦島太郎釣絲ヲ垂レシニ擬シテ斯ク呼ベリ。漢名 虎掌(誤用)

あおむしぐさ
かんとうまむしぐさ
うらしまそう

第2323圖

さといも科



まひづるさう 一名 まひづるてんなんしゃう

Arisaema heterophyllum *Blume.*

我邦中部以南ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ50cm-1m許。球莖ハ平球形、周圍ニ小サキ仔球莖數顆ヲ生ジテ繁殖ス。僞莖ハ一本直立シ大ナル者ハ徑3cm許ニ及ビ圓柱形ニシテ綠色、鞘末有柄ノ一葉アリテ鳥趾狀葉ヲ成シ、小葉二十內外、狹橢圓形、全邊ニシテ中央ノ一片ハ小形ニシテ其大サ次位小葉ノ半バニ過ギザル特徵アリ。雌雄異株ニシテ五六月ノ候ニ開花ス。肉穗花序ハ微シク葉ヨリ高ク、佛焰苞ハ綠色ニシテ微ニ紫暈ヲ帶ビ、筒部ハ長サ6cm內外、圓筒ヲ成シテ上部漸次ニ放大シ、舷部ハ卵狀披針形ニシテ立チ、上部ハ漸次ニ狹窄シテ尖リ通常前方ニ屈撓ス。肉穗ノ上部ナル附飾物ハ綠色ノ長鞭樣ヲ成シ筒內ヨリ高ク抽出シテ立チ、肉穗軸ニハ雄本ニ在テハ多數小形ノ雄花、雌本ニ在テハ多數小形ノ綠色子房ヲ集着ス。漿果ハ赤色ニシテ放大セル肉穗軸ニ群着シ長橢圓形穗ヲ成ス。和名舞鶴草ハ花高ク抽テ前方ヲ指シ後方ニ開出セル小葉アリテ其狀宛モ鶴飛翔ノ狀アレバ斯ク云フ。

第2324圖

さといも科



ひろはてんなんしゃう

Arisaema robustum *Nakai.*

中部以北ノ山中陰濕ノ地ニ多キ多年生草本ニシテ高サ30-50cm。球莖ハ球形ニシテ周圍ニ二三ノ仔球莖ヲ有ス。僞莖ハ一本直立シテ綠色又ハ紫斑アリ、鞘末一葉ヲ出ダス。葉ハ長柄アリテ稍直立シ鳥趾狀五小葉ヨリ成リ、小葉ハ倒卵狀披針形或ハ廣倒卵形、長サ10-15cm許、銳尖頭ニシテ全邊、表面濃綠色、裏面ハ淡色ヲ呈シ側生小葉ノ外側下底ハ通常圓シ。雌雄異株。五六月ノ候、葉ヨリモ低キ肉穗花序ヲ出シテ立チ、佛焰苞ノ筒部ハ長サ8cm內外アリテ綠色・淡紫色或ハ紫黑色、多クハ白條ヲ交ヘ十數ノ縱溝アリ、其喉口ハ廣ク開キ且ツ斜行シテ漸次舷部ニ移行シ、舷部ハ橢圓形銳頭ニシテ前方ニ彎曲シ、色采ハ筒部ト同ジ乎或ハ濃色ヲ呈ス。肉穗軸端ノ附飾物ハ佛焰苞ノ筒部ト同長或ハ稍高ク、先端ハ棍棒狀ヲ呈ス。肉穗軸ハ雄本ニ在テハ細小多數ノ雄花ヲ着ケ、雌本ニ在テハ同ジク綠色ノ子房ヲ着ク。漿果ハ赤熟シ多數放大セル肉穗軸ニ集着ス。和名ハ闊葉天南星ニシテ其葉廣闊ナレバ云フ。

第2325圖

さといも科



ひめうらしまさう

Arisaema kiushianum *Makino.*

九州ノ山地ニ生ズル多年生草本。球莖ハ圓ク小仔球莖ヲ伴フ。一葉アリテ直立シ、圓柱形ノ長柄ヲ具ヘ長サ10-38cm、綠色平滑稀ニ紫采アリ、小葉ハ十一乃至十五片アリテ鳥趾狀扇形ニ排列シ、倒披針形ヨリ長橢圓形ニ至リ、殆ド無柄ニシテ銳尖頭、邊緣ニハ不整齒牙アル者多ク、表面綠色、裏面淡色、中央ノ者ハ長サ9-20cmヲ算ス。雌雄異株。肉穗花序ハ初夏葉柄本ニ側出セル短梗上ニ生ズ。佛焰苞ハうらしまさうニ似テ遙ニ小形、筒部ハ短大長サ3cm許、淡綠色ニシテ紫條紋アリ、舷部ハ卵圓形ヲ成シ銳尖シテ短尾ト成リ、稍兜形ヲ呈シテ筒口ヲ掩ヒ、外面ハ紫斑鮮明、內面ハ色稍淡ク其中央下部ハ丁字形ノ白色部ヲ以テ飾レリ。肉穗軸頂附飾物ハ紫色ノ長鞭ヲ成シテ筒口ヨリ出デ、往々長サ30cmニ達ス。肉穗軸ニハ雄本ニ在テハ多數ノ雄花ヲ着ケ、雌本ニ在テハ多數小形ノ綠色子房ヲ着ク。和名ハ姬浦島草ノ意、うらしまさうニ似テ小ナレバ云フ。

まいづるてんなんしょう
ひろはてんなんしょう
ひめうらしまそう

第2326圖

さといも科



ゆきもちさう

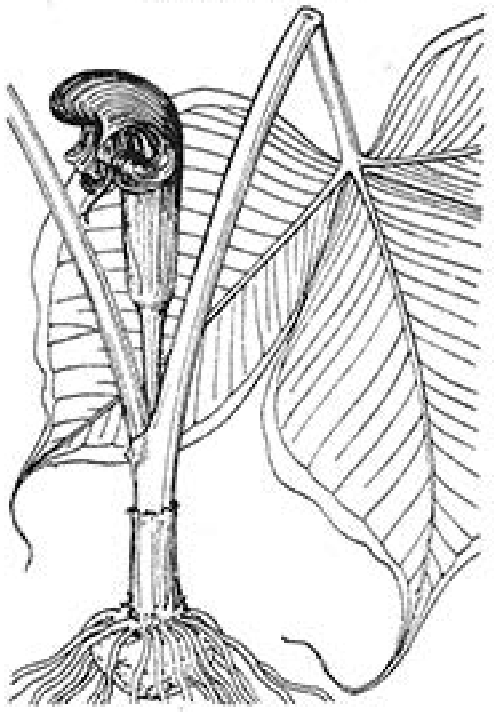
一名　くゎんきさう

Arisaema sikokianum *Franch. et Sav.*

中部以南ノ山地樹林下ニ生ズル多年生草本。球莖ハ平圓形、頭部ニ多數ノ鬚根ヲ發出ス。僞莖ハ一本直立シ圓柱形ニシテ多漿、長サ20-30cm許アリ、頂ニ二葉相接近シテ出ヅ。葉ハ鳥趾狀葉ニシテ三或ハ五個ノ小葉アリ、小葉ハ橢圓形、兩端漸ネ鋭尖形ヲ成シ、葉緣全邊或ハ鋸齒アリ、葉面或ハ時ニ白斑アリ。五六月ノ候、葉間ニ有柄ノ一肉穗花序ヲ抽出ス。佛焰苞ハ紫褐色ヲ呈シ、筒部ハ長サ5cm內外、上部喉口ニ近ヅキテ急ニ放大シ、舷部ハ直立シ長サ8cm內外、倒卵狀橢圓形ニシテ先端ハ尾狀鋭尖頭ト成リ、下部亦鋭尖狀ニ狹窄シテ筒部トノ境界明瞭ナリ。肉穗花序ノ附飾物ハ著シキ棍棒狀ニシテ佛焰苞筒ヨリ超出シ、先端ハ急ニ圓ク膨大シ其色雪白ナルヲ以テ苞トノ對照甚ダ著シ。雌雄異株、雄本ニ在テハ肉穗ノ下部ニ多數ノ雄花ヲ散着シ、雌本ニ在テハ綠色子房ヨリ成ル雌花ヲ集着ス。漿果ハ肉穗軸ニ多數集着シテ卵狀橢圓形穗ヲ呈シ赤熟ス。和名雪餠草ハ花軸附飾物ノ頭、圓形ニシテ雪白色ナレバ云ヒ、歡喜草ハ人アリ此奇草ヲ得テ歡喜セルヨリ斯ク名ケタリ。

第2327圖

さといも科



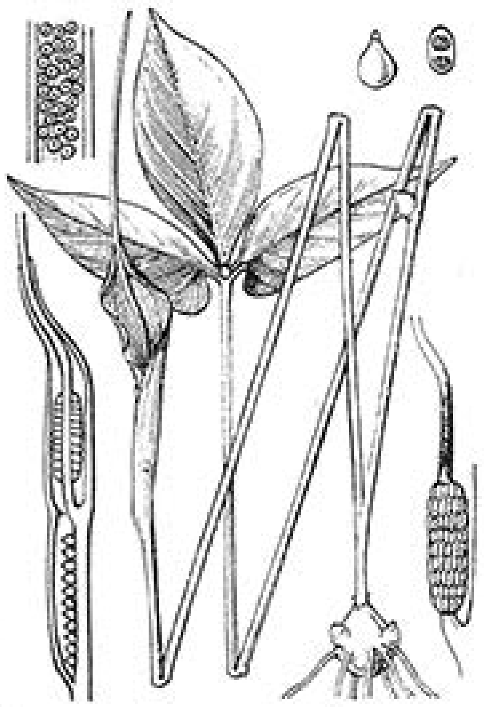
むさしあぶみ

Arisaema ringens *Schott.*

西部及南部ノ海ニ近キ地ノ林中ニ生ズル多年生草本。球莖ハ稍平球形ニシテ一二ノ小仔球莖ヲ伴フ。僞莖ハ一本直立シ短大ニシテ淡綠色ヲ呈シ、莖ノ上部ニ二葉ヲ出ダシ、葉ハ對生セル如ク接近シ、葉柄ハ淡綠色ニシテ斜上ス。葉面ハ三小葉ヨリ成リ、小葉ハ無柄闊大、卵狀廣橢圓形ニシテ全邊、先端ハ急ニ尖リテ尾狀ヲ成シ底部亦鋭尖、長サ15cm內外ナレド大ナルハ 30cmヲ超ユルニ至ル。鮮綠色ニシテ質軟カク、光澤ニ富ミ、裏面ハ淡色白霜ヲ帶ブ。五月二葉間ニ一短梗ヲ直立シテ一肉穗花序アリ。佛焰苞ハ特異ノ形狀ヲ呈シ、舷部ノ上半ハ卵形ニシテ前方ニ突出スレドモ中央背部ハ囊狀ヲ成シテ彎曲シ、一見兜或ハ鐙ノ如シ。外面ハ綠白條交互シ、內面ハ黑・紫互ニ縱縞ヲ成ス。筒部喉邊ニハ耳緣アリテ開張シ、中央ニ大ナル白色ノ肉穗軸附飾物立チテ棍棒狀ヲ呈シ、先端ハ鈍形ニシテ兜ノ內側ニ入レリ。果實ハ太キ穗軸面ニ排ビ着キテ赤熟ス。僞莖ノ暗紫色ナル一變種ヲむらさきむさしあぶみ(var. Sieboldii *Engl.*)ト云フ。和名ハ武藏鐙ノ意ニテ其佛焰苞ノ形狀ニ象ドリ、武藏鐙トハ昔武藏ノ國ニテ製出セシあぶみナリ。

第2328圖

さといも科



からすびしゃく (半夏)

一名　はんげ・すずめのひしゃく・しゃくしさう・へそくり・へぶす

Pinellia ternata *Breit.*

(＝Arum ternatum *Thunb.*; Atherurus tripartitus *Blume*; P. tuberifera *Tenore.*)

多ク圃園中ニ生ズル多年生草本。地下ニ徑1cm內外ノ圓形球莖アリテ一二葉ヲ生ジ、葉柄細長綠色ニシテ10-20cm許アリ、下部內側ニ一珠芽ヲ有ス。葉面ハ三小葉ヨリ成リ、小葉ハ卵狀橢圓形ヨリ長橢圓形ヲ經テ線狀披針形ニ至ル種々ノ形狀ヲ有シ全邊ニシテ先端漸尖シ、底部ハ鈍形、殆ンド柄無シ。往々三小葉ノ合點ニモ小珠芽ヲ生ズ。六月ノ候綠色ノ一莖高ク葉ヲ抽テ立チ、頂ニ一肉穗花序アリ。佛焰苞ハ綠色或ハ帶紫色(むらさきはんげ var. atropurpurea *Makino*) ニシテ長サ6-7cm、中部以下ハ輕ク卷キテ筒ヲ成シ舷部內面ハびろうど狀ヲ呈ス。肉穗花序ハ下部ニ卵形尖頭ノ雌花ヲ多數ニ着ケ此部分ハ佛焰苞ト完全ニ融合シ、其上方少シク距リテ長サ1cm許ノ間ニ雄花ヲ密着シ、其レヨリ上ハ中軸瘦長鞭狀ト成リ斜立ス。雄花ハ無柄ノ葯ノミヨリ成リ淡黃白色ヲ呈ス。漿果ハ細小、綠色。其線形葉ナルヲしかはんげ(f. angustata *Makino*＝P. angustata *Schott*) ト云フ。本種畑地ニ侵入スレバ其驅除甚ダ容易ナラズ。球莖ヲ藥用トス。和名烏柄杓並ニ雀の柄杓又ハ杓子草ハ其佛焰苞ノ狀ニ基キ、はんげハ漢名半夏ノ字音ナリ、へそくり・へぶすハ共ニ其球莖ニ對スル名ニシテぶすハ蓋シ附子ナラン。

ゆきもちそう
むさしあぶみ
からすびしゃく　はんげ　すずめのひしゃく　しゃくしそう　へそくり　へぶす

第2329圖

さといも科



おほはんげ

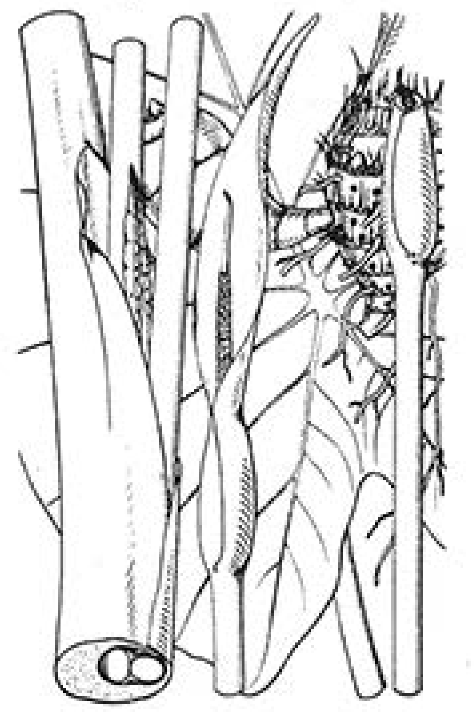
Pinellia tripartita *Schott.*

(＝Atherurus tripartitus *Blume.*)

我邦西南部溫暖ノ山地ニ生ズル多年生草本。地下ニハ徑3cm內外ノ球莖ヲ具ヘ、其頂ヨリ一二葉ヲ立テ、葉柄ハ長サ30cm內外アリ、綠色ノ細長圓柱形ニシテ多肉ナリ。葉面ハ長サ 15cm內外、水平ニ位置シ三深裂稀ニ三全裂シ、底部ハ深心臟形ヲ呈シ、鮮綠色ニシテ光澤ニ富ミ、小葉ハ卵狀橢圓形、先端ハ尾狀鋭尖形、邊緣多少皺曲アリ。六七月ノ候、根際ヨリ綠色ノ一莖ヲ立ツルコト葉ト其高サ略ボ等シク、頂ニ一肉穗花序アリテ其狀からすびしゃくノ如ク且之レヨリ大ナリ、全體鮮綠色ヲ呈シ、佛焰苞ハ5-11cm、下部2-4cmノ間ハ花軸ノ雌花部ト癒合シ、其少シク上ニ雄花部アリ、中軸ノ先端ハ長鞭狀ヲ呈シテ直立ス。佛焰苞內紫褐色ヲ呈スル一變種ヲむらさきおほはんげ (var. atropurpurea *Makino*) ト云フ、九州並ニ四國ニ產ス。和名ハ大半夏ノ意ニシテ半夏ニ似テ草狀大ナレバ云フ。

第2330圖

さといも科



さといも (芋)　一名　たいも

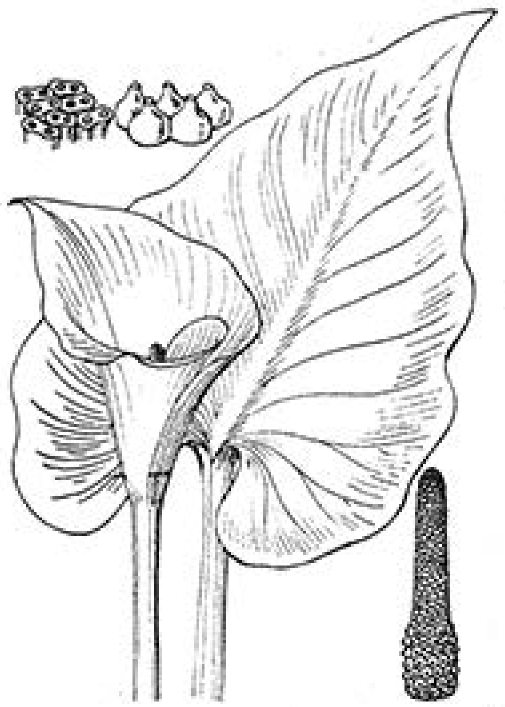
Colocasia Antiquorum *Schott* **var. esculenta** *Engl.*

(＝Caladium esculentum *Vent.*; Colocasia esculenta *Schott.*)

熱帶あじあノ原產ニシテ、普通圃地ニ栽培スル多年生草本。球莖ハ地中ニ在リテ橢圓形ヲ呈シ、外面褐色ノ纖維ヲ存シ、其側方ニ接シテ倒卵形ノ仔球ヲ生ズ。葉ハ根生、四五束生シ、巨大ニシテ往々高サ1mヲ超エ、葉柄ハ長クシテ立チ多少一方ニ傾キ肥大多肉、漿液ヲ含ミ淡綠色、葉面ハ闊大、質厚クシテ卵狀廣橢圓形ヲ成シ長サ30-50cm、蒼綠色ヲ呈シ支脈ハ稍平行シ、先端短ク鋭尖シ、底部ハ耳狀、彎底ハ葉柄ニ達セズ、故ニ葉面ハ楯形ヲ呈ス、耳片ハ鈍頭、唯末端ノミ圓シ。夏日稀ニ葉鞘底ヨリ一乃至四莖ヲ直立シ莖端ニ各一ノ肉穗花序ヲ有シテ順次ニ綻ビ、長サ凡30cm內外、佛焰苞ハ淡黃色多肉、披針形ヲ成シテ內卷シ基部ヨリ上6-7cmノ處括約シ、之レヨリ下部ハ其苞綠色厚質ト成ル。肉穗軸ハ苞ノ中央ニ立チ上端ニ短キ附飾物ヲ具ヘ、上部ニ黃色ノ多數雄花ヲ密生スルコト磚瓦ヲ布クルガ如ク、下部ニハ綠色ノ雌花ヲ多數密着ス。雄花ハ四五個ノ雄蕋癒合體ニシテ截頭ナリ。栽培品種甚ダ多クたうのいも・やつがしらいも・やまといも・めあか・みづいも等アリ。球莖ハ重要食品ヲ成シ、葉柄モ亦食用トス。和名里いもハ里卽チ村ニ作ルいもノ意、田いもハ田ニ作ルヨリ云フ。

第2331圖

さといも科



おらんだかいう

一名　ばんかいう

Zantedeschia aethiopica *Spreng.*

(＝Calla aethiopica *L.*; Richardia africana *Kunth.*)

南阿弗利加原產ノ强壯ナル多年生草本ニシテ蓋シ弘化年間ニ渡來シ今ハ切花用トシテ諸處ニ栽培セラル。葉ハ一株ニ叢生シテ綠色ノ粗大多肉ナル長葉柄ヲ有シ、三角狀卵形ニシテ長サ20cm內外、先端短ク尖リ、底部ハ耳狀心臟形ヲ呈シ葉柄ニ連ナル。夏日、葉間ニ一莖ヲ抽クコト1mニ近ク、頂ニ開花シ香氣アリ、佛焰苞ハ白色ニシテ闊大、長サ10cmヲ超エ、漏斗狀ニ卷キテ其中央ニ棒狀ノ肉穗花序直立シ佛焰苞ヨリ著シク短シ。花軸ノ長サ6-7cmニシテ白色ヲ呈シ、下方1-2cmハ雌花ヲ着ケ、殘部ノ全面ニハ微細ノ雄花ヲ密布ス。和名和蘭海芋ハ和蘭船ニ由テ移入セラレシヲ以テ云ヒ、蕃海芋ハ蠻國海芋ノ意ナリ、飯沼慾齋ノ草木圖說ニ之レヲくはずいも・野芋トセルハ固ヨリ誤ナリ、園藝界ニテハ一般ニ之レヲから(Calla)ト呼べり。漢名 海芋(誤用)

おおはんげ
さといも　たいも
おらんだかいう　ばんかいう

第 2332 圖

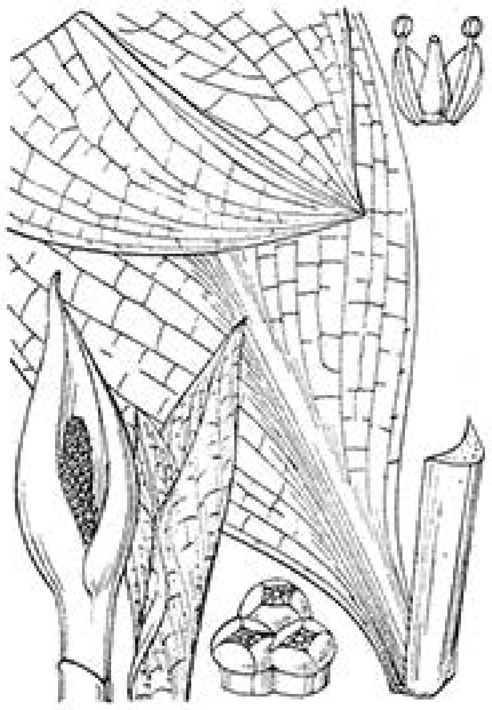


さといも科

こんにゃく（蒟蒻）　古名 こにやく
Amorphophalus Konjac *K. Koch.*
（=Conophallus Konjac *Schott*;
A. Rivieri *Durieu* var. Konjac *Engl.*）

交趾支那ノ原產ナレドモ支那ヲ經テ往時我邦ニ渡來シ今ハ廣ク畑地ニ栽培スル多年生草本。球莖（所謂こんにゃくだま）ハ巨大ニシテ平圓形、徑往々25cm ヲ超エ地中ノ側枝ヲ引テ仔球莖ヲ生ジ繁殖ス。葉ハ球莖ノ頂部中央ヨリ出デ高ク直立セル一葉柄端ニ展開シ、葉柄ハ多肉圓柱形ニシテ高サ20–50cm許、淡緑色ニ濁紫斑アリ。葉面ハ三全裂シ、側者ハ更ニ二全裂シ、裂片ハ羽狀全裂、軸部ニハ不齊ノ翼アリ、小裂片ハ卵狀披針形長サ4–8cm、鋭尖頭、楔形底ニシテ一側ハ軸部ノ翼ニ流下シ、緑色無毛柔軟ナリ。春日老球莖頭ヨリ粗大ナル葶ヲ抽クコト1mニ近ク、基部ニ二三ノ鞘狀鱗片アリ、頂ニ大ナル一花序ヲ着ケ、厭フベキ惡臭アリ。佛焰苞ハ廣卵形ニシテ漏斗狀筒形ヲ呈シ暗紫色、背ニ少シク緑朶ヲ帶ビ、長サ30cm許アリテ邊緣皺曲ス。肉穗花部ハ淡黃白色ニシテ苞筒內ニ潛在シ下部ニ紅紫色朶アル多數細小ノ雌花、之レニ接シテ上部ニ無數碎小ノ褐色雄花ヲ密ニ着ケ、巨大ナル暗紫色ノ附屬體ハ高ク苞ヲ抽テ立チ異觀ヲ呈ス。漿果ハ球形或ハ扁球形ニシテ放大セル圓柱形ノ果穗ニ多數密ニ排ビ着キ、熟スレバ黃赤色ヲ呈ス。球莖ヨリこんにゃく（蒟蒻）ヲ製シ、食用竝ニ工藝用ニ供ス。和名ハ蒟蒻ノ字音轉化ナリ。

第 2333 圖



さといも科

みづばせう
Lysichiton camtschatense *Schott* var. japonicum *Makino.* （=Arctiodracon japonicum *A. Gray*; L. japonicum *Schott*; L. camtschatense *Schott* var. album.）

本邦中部以北ノ濕原ニ生ズル無莖ノ多年生草本ニシテ群落ヲ成シテ繁茂ス。地下ニ根莖アリ、粗大ニシテ横臥ス。春日雪融ル直後忽チ一花序ヲ出ダスコト高サ20cm許、柄ヲ有シ上部ハ卵狀橢圓形ニシテ尖レル雪白色佛焰苞ニ包マレテ立チ、甚ダ明朗ニシテ美ナリ。花ハ細小多數ニシテ棒狀ノ花軸上ニ密集シ、淡緑色ヲ呈シ、兩性花ニシテ花蓋ハ四片、雄蕊ハ四本アリテ白花絲竝ニ黃葯ヲ具ヘ、一雌蕊アリテ子房ハ卵形ヲ呈シ短花柱ハ圓錐形ヲ成ス。葉ハ花了リテ花序ノ側方ヨリ伸長シ、大ナルハ長サ1mニ達シ、長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ淡緑色全邊、上部ハ鈍圓、先端僅ニ尖リ底部ハ鍥形ヲ呈シ、質甚ダ軟ク、葉柄ハ葉片ヨリ短シ。果穗長ゼシ時佛焰苞ハ既ニ之レ無シ。果實ハ二種子アル漿果ニシテ多肉トナレル花軸內ニ陷在ス。此種ノ母品ハ其佛焰苞黃色ヲ呈スモ未ダ日本ニ之レヲ見ズ。和名ハ水芭蕉ノ意、本種水濕地ニ生ジ其葉大ニシテばせう葉ノ如ケレバ斯ク名ク。漢名 觀音蓮（誤用）

第 2334 圖



さといも科

ざぜんさう　一名 だるまさう・べこのした
Spathyema foetida *Raf.* forma latissima *Makino.*
（=Symplocarpus foetidus *Nutt.* forma latissimus *Makino.*）

我邦中部北部諸州ノ溪間陰地ニ生ズル無莖ノ多年生草本ニシテ時ニ大群落ヲ形成シ或ハ個々ニ生ジ、全草惡臭ヲ放ツ。根莖ハ短厚ニシテ直立シ多數ノ紐狀根ヲ發出ス。葉ハ根出ニシテ叢生シ、闊大ニシテ長柄アリ、腎圓心臟形ニシテ長サ30–40cm內外、鈍尖頭深耳狀底、支脈彎曲シ脈處上面ニ凹入シ裏面ニ隆起ス。四月、葉ノ開舒ニ先チテ未解葉叢ノ傍一株ニ一花序ヲ地上ニ出ダシ、下ニ鞘狀鱗片アリテ之レヲ擁セリ。佛焰苞ハ厚質ニシテ一方開口セル卵狀球形ヲ成シ紫褐色ヲ呈シ、或ハ紫斑品（うづらざぜんさう f. maculatospathus *Makino*）或ハ緑色品（あをざぜんさう f. viridispathus *Makino*）アリ、內部ノ下底ヨリ短柄アル橢圓體ノ肉穗花軸ヲ立テ多花ヲ密着シ、花ハ兩性、花蓋四片ハ淡紫色、密ニ相擁シテ龜甲紋樣ヲ呈シ、四雄蕊ニシテ黃葯、一雌蕊ニシテ子房ハ卵形。果穗ハ球形ニシテ地上ニ横ハリ、漿果ハ初夏既ニ熟シテ散落ス。一種ひめざぜんさう（S. nipponicus *Makino*）ハ遙ニ小形、葉ハ橢圓形ニシテ鞘地ニ布キ、早春萌發、五月既ニ枯レ、同時ニ一二花序ヲ側出、果實ハ冬ヲ過ギテ來夏ノ開花期ニ入リテ始メテ熟スヲ以テ花實ヲ同時ニ見ル。此種比較的少ケレドモ亦各地ニ生ジ其分布ハ東北地ヨリ西ハ中國ニ及べリ。和名ハ坐禪草ノ意ニテ其花穗ノ狀、宛モ僧ガ坐禪セル狀ニ似タルヲ以テ名ク、達磨草モ坐禪草ト同趣ノ名、べこのしたハ牛ノ舌ノ意ニシテ其葉狀ニ基キシ稱ナリ。漢名 地湧金蓮（誤用）

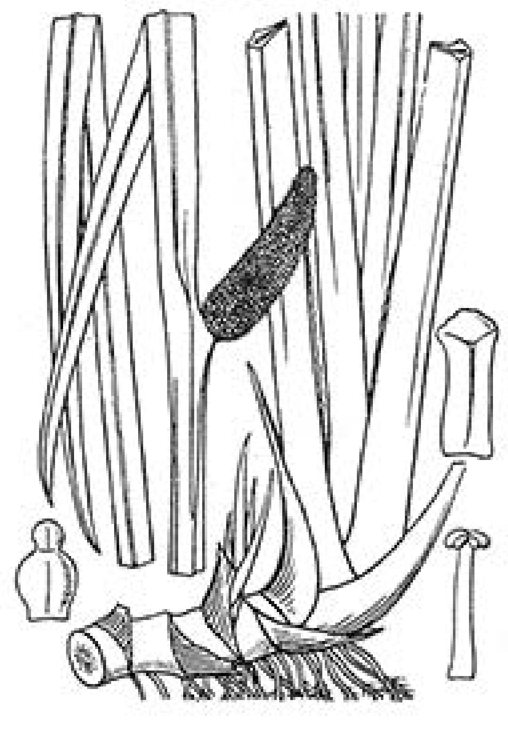
こんにゃく
みずばしょう
ざぜんそう

→ さくいん

しゃうぶ（白菖）
古名 あやめ・あやめぐさ・のきあやめ
Acorus Calamus *L.* var. asiaticus *Pers.*
（=A. asiaticus *Nakai*; A. spurius *Schott*; A. Calamus *L.* var. spurius *Engl.*; A. Calamus *L.* var. angustatus *Bess.*）

池邊溝畔ニ生ズル多年生草本ニシテ群ヲ成シテ繁茂ス。根莖ハ粗大ニシテ長ク横走シ、多肉白色ニシテ往々紅色ヲ帶ビ節多ク、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ根莖頭ニ直立叢生シテ高サ70cm內外、幅1–2cm許、長劍形ヲ呈シテ漸尖シ脚部ハ互ニ抱テ跨狀ヲ成シ、外緣ニ近ク厚ミアル鋭脊ヲ有シ、緑色多肉滑澤、芳香強シ。花莖ハ葉ニ似テ稍細ク、初夏ニ入リテ其中邊ニ無柄ノ肉穗花序ヲ側出シ斜ニ開出シ、長サ5cm內外ノ粗大圓柱狀ヲ成シテ淡黃緑色ヲ呈シ密ニ細花ヲ花軸面ニ着ク。花ハ兩性、花蓋六片ハ廣線狀長方形鈍頭、六雄蕊微シク超出シ花絲白色、黃葯、雌蕊ハ一、子房ハ倒狀橢圓形、頭狀ノ柱頭アリ。藥用ニ供シ、又端午ノ節句ニ使用ス。和名ハ菖蒲ニ基キシ者ナレドモ元來菖蒲ハせきしゃうノ漢名ナリ、あやめ又ハあやめ草ハ蓋シ文理ノ意ニシテ其葉多數相竝ンデ叢生シ文目ヲ成スヨリ斯ク謂ヒシナラン、又葉ニ縦理竝行セル故云フトモ謂ヘド如何、簷あやめハ簷ニ挿ムヨリ云フ。漢名 菖蒲（誤用）

第 2335 圖

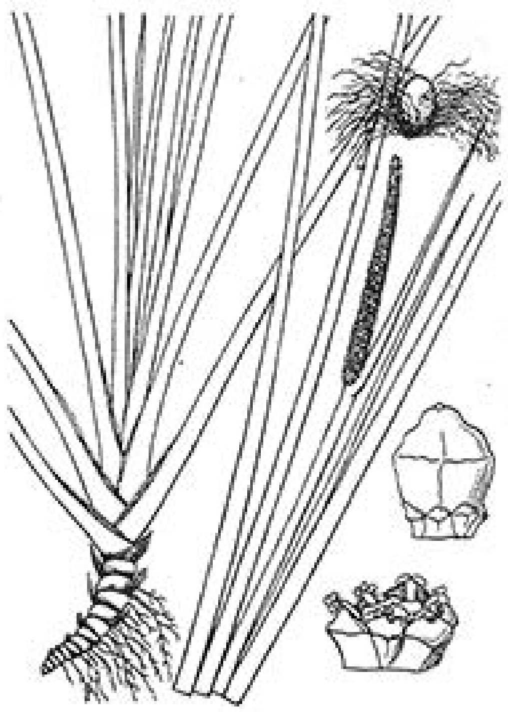


さといも科

せきしゃう（菖蒲）
Acorus gramineus *Soland.*

溪流ノ邊ニ多ク生ズル多年生常緑草本ニシテ多クハ群ヲ成シテ繁茂シ、又往々人家庭際ニ栽培シ從テ大小種々ノ園藝品種ヲモ生ズルニ至レリ。根莖ハ質硬クシテ横臥シ下ニ鬚根ヲ出シ狹瘦ニシテ香氣ニ富ミ、地中ニ入ル者ハ節間稍長クシテ白色ナレドモ露出セル者ハ節間短促シテ節多ク且汚緑色ヲ呈セリ。葉ハ根莖端ヨリ出デテ叢生シ跨狀ヲ成シ、線形ニシテ長サ20–50cm、全邊ニシテ先端尖リ、暗緑色ニシテ質強靱滑澤ナリ。四五月ノ候葉中ニ緑色葉狀ノ一莖ヲ出シ頂ニ淡黃色ノ細長ナル肉穗花序ヲ着ケ、上部ノ苞葉ハ狹長尖鋭緑色ノ葉狀ニシテ花穗ト稍同長ナリ。花ハ小形ニシテ密ニ穗軸ニ着キ、花蓋六片短クシテ、外花蓋三片ハ略ボ扁三角形、內花蓋三片ハ之レヨリ小ニシテ略ボ方形、共ニ圓頭ナリ。雄蕊ハ六、花絲闊ク二胞ノ黃葯アリ。子房ハ低ク六角狀ノ山形ヲ呈ス。花後蒴果ヲ結ブ。緑色ニシテ卵圓形ヲ呈シ下ニ宿存花蓋ヲ伴ヒ、種子ノ基部ニ多毛ヲ具フ。葉ニ緑白縱斑ヲ呈スルヲまさむねぜきしゃう（f. viridialbus *Makino*）ト云ヒ、矮小ノ者ヲありすがはぜきしゃう（var. pusillus *Engl.*=A. pusillus *Sieb.*）ト稱シ、尚小ナルヲかうらいぜきしゃう（var. Koorai *Makino*）及ビびろうどぜきしゃう（var. Biroodo *Makino*）ト云ヒ多ク盆栽ス。本種ハ其根莖ヲ藥用トス。和名ハ石菖ニ基キ、石菖ハ石菖蒲ト同物ニシテ畢竟共ニ菖蒲ノ異名ナリ、此漢名ノ菖蒲ハ元來本種ヲ指セシモノニテ所謂しゃうぶ其者ニ非ズ。

第 2336 圖



さといも科

しゅろ
一名 わじゅろ　古名 すろ・すろのき
Trachycarpus excelsa *Wendl.*
（=Chamaerops excelsa *Thunb.*）

元來ハ南九州ノ原產ナレド今日ハ原ヨリノ野生ハ無ク（今野生狀態ノ者ハ栽植品ノ逸出セシモノ）廣ク各處ニ栽植セラルル常緑喬木。稈ハ粗大ニシテ無枝直聳シ、高サ3–5m許、殘存セル舊葉鞘ノ暗褐色多數纖維ヲ以テ蔽ハル。葉ハ稈頂ニ叢出シテ傘蓋狀ニ平開シ舊キ者ハ傾下シ長柄大ナリ。柄ハ堅硬強韌、內面平坦、兩緣稜ヲ成シ下部ハ小齒ヲ伴ヒ、長キハ1mニ達シ、基脚部ハ大ナル鞘ヲ成シテ莖ヲ抱キ纖維多シ。葉面ハ圓形扇狀ニ深裂シ、裂片更ニ三四ノ小裂片ニ分裂シ、廣線形ニシテ幅1.5cm內外、革質暗緑滑澤、先端往々淺ク二裂シ、通脈樣ニ襞襀ヲ成シテ疊マレ、中脈ハ下面ニ隆起シ、邊緣平滑、上半往々下垂ス。雌雄異株。初夏、葉間ニ大形ノ肉穗花序ヲ側出シテ下向シ、花序ハ下部ニ大形ノ黃色鞘狀苞アリ、密魚卵樣ノ黃白色粒狀ノ細花ヲ無數ニ開ク。花蓋六片。雄花ニハ雄蕊六。雌花ニハ一雌蕊アリテ子房一、花柱ハ三歧シ本ニ細毛アリ。果實ハ穗上ニ群着シ平球形ニシテ堅硬、徑1cm許、熟シテ帶黃色。和名しゅろハ棕櫚ノ字音ヨリ來リ、すろモ亦同ジ、和じゅろハ唐じゅろニ對シテ云フ。漢名 椶櫚・棕櫚（誤用）。一種たうじゅろ（var. Fortunei *Makino* = Chamaeropus Fortunei *Hook.*; T. Fortunei *Wendl.*）アリ、支那原產ニシテ普通庭園ニ栽植ス、しゅろニ似テ葉短形、質甚ダ強剛、殊ニ裂片直立シテ下垂セズ、漢名椶櫚ノ本品ハ是レナリ。

第 2337 圖



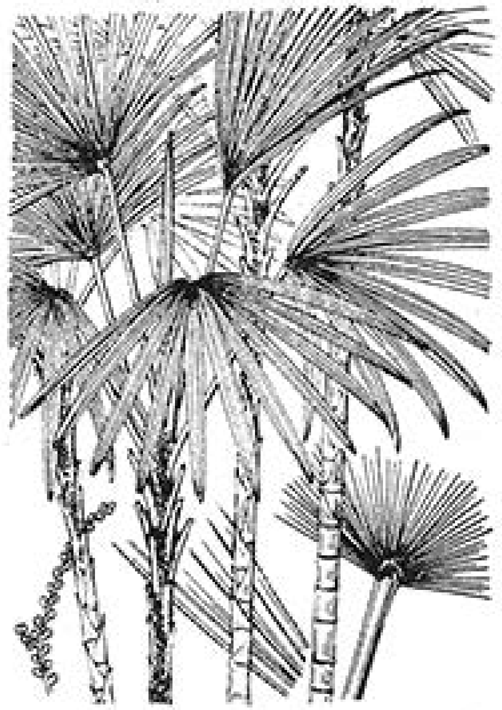
やし科

しょうぶ
せきしょう
しゅろ　わじゅろ

→ さくいん

第２３３８圖

やし科



しゅろちく（椶竹・椶櫚竹）

一名　いぬしゅろちく

Rhapis humilis *Blume.*

（＝Chamaerops Sirotik *Sieb.*）

南支那ノ原產ニシテ舊ク德川時代ニ琉球ヨリ渡來シ、今ハ諸處ノ庭園ニ觀賞植物トシテ栽植セラルル常綠灌木ニシテ叢生シ、短キ地下枝ヲ橫出シテ繁殖ス。稈ハ高サ3m內外ニ達シ、直立單一、圓柱形ニシテ節多ク徑1-2.5cm許、稈身ハ舊葉鞘ノ纖維ヲ以テ緊包シ若シ其稈ノ表面露出セバ綠色ヲ呈シ、稈頂ニ七八葉ヲ開出シ、葉柄ハ細長ナレドモ强剛、半圓柱狀ヲ成シ、葉面ハ扇形ニ展開シ、十乃至十八片許ニ掌狀深裂シ、裂片ハ廣線形、漸尖頭ニシテ先端二三ノ裂罅ヲ存シ、縱襞ハ顯著ナラズシテ平坦、主要脈三四縱走シ薄キ革質ニシテ暗綠色或ハ鮮綠色ヲ呈シ滑澤、邊緣ニ微鋸齒アリ。雌雄異株。夏月往々葉腋ニ花序ヲ出ダシ、脚部ハ褐色强質ノ鞘苞アリ。花穗ハ總狀花序ヲ集メテ圓錐樣ヲ成シ疎ニシテ多少下垂ス。花ハ小ニシテ無柄、小球狀ノ花蓋ハ淡黃色ヲ呈シ、外花蓋ハ短クシテ杯狀三淺裂、內花蓋ハ倒卵狀球形、三裂。雄蕊ハ六、子房ハ三。葉狀しゅろニ近ケレドモ裂片小形、中脈ヲ缺キ質薄ク且ツ邊緣ニ鋸齒ヲ存シ、乾ケバ橫脈現ハルルヲ以テ區別シ得ベシ。和名ハ椶櫚竹ニシテ葉ハしゅろニ類シ稈ハ竹ニ似タルニ由ル。いぬしゅろちくハ元來本種ノ名ニシテくゎんのんちくノ一名ニ非ズ。本來しゅろちくノ名ハ此類ノ總名ナリシナリ。

第２３３９圖

やし科



くゎんのんちく（筋頭）

一名　りうきうしゅろちく

Rhapis flabelliformis *L' Her.*

（＝Chamaerops Kwanwortsik *Sieb.*;
Rh. major *Blume.*）

南支那ノ原產ニシテ德川時代ニ琉球ヨリ渡來シ、今ハ諸處ニ觀賞植物トシテ培養スル常綠灌木ニシテ叢生シ、短キ地下枝ヲ橫出シテ繁殖シ、高サ1-2m許。稈ハ直立シ、徑2cm內外、分枝ナク稈身ハ舊葉鞘ノ纖維ニテ密包シ、若シ稈面露出セバ綠色ヲ呈ス。葉ハ稈頂ニ聚リテ四方ニ出デ、葉柄ハ細長ナレドモ强剛、葉面ト同長、基脚葉鞘部ノ兩緣ニハ黑褐色ノ纖維アリテ緊ク抱擁ス。葉面ハ楔形扇狀ヲ呈シ四乃至八片ニ掌狀深裂シ、長サ15-25cm許、裂片ハ狹長長楕圓形、幅3cm內外、縱襞アリテ前方多ク膨起シ、先端ハ四五裂シ、闊質濃綠滑澤、邊緣ニ鋸齒アリ。雌雄異株。初夏ノ候往々開花ス。花序ハ長サ20-30cm、葉間ニ在リ、總狀花序ハ疎ニ圓錐叢ヲ成シ、花ハ無柄小形球狀、淡黃色ニシテ外花蓋ハ短クシテ杯狀三淺裂、內花蓋ハ倒卵狀球形三裂。雄蕊ハ六。子房ハ三。果實ハ廣楕圓狀球形、外面ニ反屈セル硬質鱗片多シ。本品之レヲしゅろちくニ比スレバ葉ノ裂片少數且ツ廣闊、先端ハ葉面膨起シ、質强剛ナルヲ以テ區別シ得ベシ。和名ハ觀音竹ノ意、元來此觀音竹ハ漢名ニ非ズ；是レハ蓋シ琉球ノ寺號觀音山ヨリ出デシ者ニシテ多分同寺ニ之レガ栽エアリシヨリ此稱ヲ生ゼシナラン。

第２３４０圖

かやつりぐさ科



いときんすげ

Carex hakkodensis *Franch.*

中部以北ノ高山帶ノ草原ニ生ズル多年生草本ニシテ密ニ稈及葉ヲ簇出シ、高サ15-40cm許、全草軟弱ナリ。根莖ハ匍匐屈曲ス。葉ハ廣線形、稈ヨリ短ク、2mm內外ノ幅ヲ有シ平滑ナリ。七八月、葉間ニ花穗ヲ出ダス。稈ハ立チ、細キ三稜柱ニシテ頂ニ近ク稜上粗糙シ、稍傾キテ頂ニ一穗ヲ着ク。穗ハ淡茶褐色ヲ呈シ多少ノ光澤アリ、上部ハ雄花穗、細ク且ツ短クシテ多クハ早クモ失ハル。雌花穗部ハ長楕圓形、長サ3cm內外ヲ算シ、長キ果實ヲ稍疎ニ着生ス。雌花穎ハ淡茶褐色、披針狀楕圓形ヲ成シ、先端ハ截形、下部ノ者ハ長芒ヲ具フ。果嚢ハ斜開、極メテ長クシテ遥ニ穎ヲ抽キ、長披針形、長サ7mm內外、穎ト同色滑澤、上部ハ漸尖シ、基部ハ柄ヲ有ス。柱頭ハ三。和名ハ絲金菅ノ意ニシテ、絲ハ痩稈絲ノ如ク纖細、金ハ黃色果穗ノ色彩ニ由ル。

しゅろちく　いぬしゅろちく
かんのんちく　りゅうきゅうしゅろちく
いときんすげ

しらこすげ

Carex rhizopoda *Maxim.*

野外ノ多濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-40cm アリ。根莖ハ粗ナル線形ニシテ稍斜上シ、此レヨリ稈幷ニ葉ヲ簇生ス。葉ハ廣線形、幅4mm 內外ニシテ稈ト共ニ軟弱ナリ。五月ノ候、三稜形糙澁ノ綠色稈ヲ直立シ、頂ニ一花穗ヲ着ク。花穗ハ長サ2-3cm、圓柱狀ヲ呈シ、上部三分ノ一乃至四分ノ一ハ雄花部ニシテ細ク且ツ淡黃褐色ヲ呈シ、下部ハ稍疎ニ花軸ニ着ケル雌花ヨリ成ル。穎ハ膜質、楕圓形ニシテ綠背、且ツ芒アリ。果嚢ハ之レヨリ長ク軸ニ對シテ開出シ、綠色無毛ニシテ鋭尖頭、隆起セル數條ノ綠白脈ヲ有ス。痩果ハ倒卵形ニシテ三稜狀ヲ成シ、三柱頭アリ。和名白子菅ハ最初武州白子ノ地ニ於テ採集セシヲ以テ此名ヲ得タリ。

第２３４１圖

かやつりぐさ科



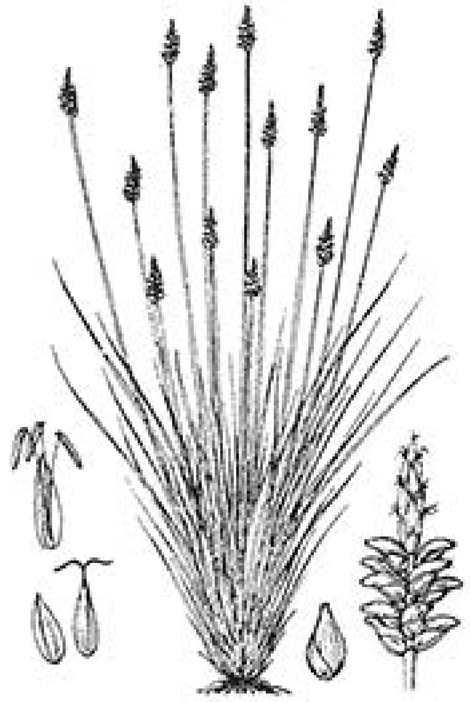
はりすげ

Carex Onoei *Franch. et Sav.*

山地ノ濕原或ハ濕潤ノ林下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15-30cm許、密ニ叢生ス。葉ハ狹線形、長サ花穗ニ及バズ、多クハ稍地平ニ擴ガル。稈ハ直立シテ細ク、稍三稜ヲ有シ平滑ナリ。六七月ノ候、稈頂ニ一花穗ヲ立テ、上部ハ雄花穗ニシテ細ク且ツ短ク、果時ニハ其花多ク既ニ脫落シテ痕無ク、下部ハ雌花穗ニシテ長サ 3-4mm許ノ稍球狀楕圓形ヲ形成ス。雌花穎ハ卵狀楕圓形、先端鋭形ヲ成シ、茶褐色膜質、果時ニハ多クハ脫去ス。果嚢ハ稍少數ニシテ平開シ下部ノ者ハ反屈シ、卵狀楕圓形ニシテ黃綠色ヲ呈シ、表面平滑、長サ2mm許、先端ハ急ニ尖リテ極短ノ嘴ヲ成シ、基部ハ圓ク、短柄アリ、熟スレバ頗ル脫落シ易シ。痩果ハ三稜形、柱頭ハ三岐。和名ハ針菅ノ意ニシテ其稈針ノ如ク纖細眞直ナレバ云フ。

第２３４２圖

かやつりぐさ科



まつばすげ

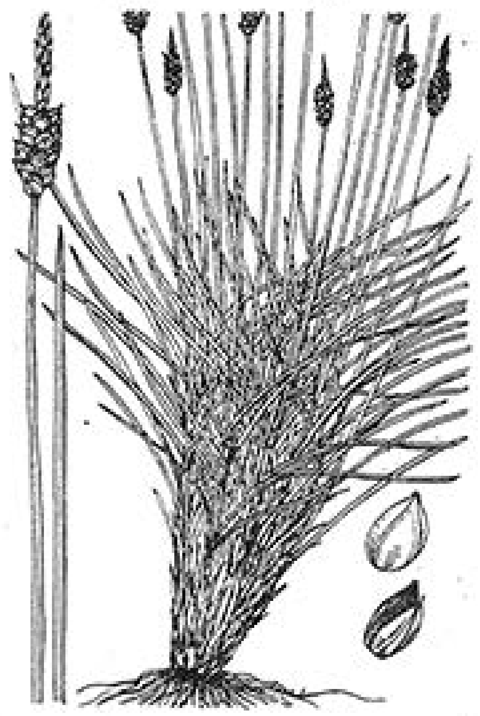
Carex biwensis *Franch.*

（＝Carex rara *Boott*
var. biwensis *Kuek.*）

原野ノ水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ短形、密ニ分岐シテ稈ヲ簇出シ、下方ニハ細鬚根ヲ出ダス。稈ハ直立シ、高サ15-30cm ニシテ細ク、鈍三稜ヲ成シ平滑ナリ。葉ハ各稈ノ下部ニ二三條ヲ生ジ、狹線形ニシテ稈ヨリ短ク、徑1mm 餘ニ過ギズ。春日稈頂ニ茶褐色ノ短キ花穗ヲ直立シ、上半ハ雄花穗、線狀長楕圓形ニシテ長サ 6-12mm許。下半ハ雌花穗ニシテ短圓柱形、長サ 5-7mm 許、徑3-3.5mm 許。雌花穎ハ廣楕圓形ヲ呈シ、先端多クハ鈍形ニシテ往々鋭形者ヲ混ジ、茶褐色ノ膜質ニシテ平滑ナリ。果嚢ハ斜開シ、僅ニ穎ヨリ長ク、卵狀廣楕圓形ニシテ長サ1.5mm許、先端急ニ鋭尖シテ短嘴ヲ形成シ末端凹入シ、基部ハ圓ク表面ハ平滑ニシテ多少ノ隆起脈ヲ有ス。柱頭ハ三箇。和名松葉菅ハ其眞直纖長ナル多數ノ稈ニ基キテ云フ。

第２３４３圖

かやつりぐさ科



しらこすげ
こはりすげ
まつばすげ

→ さくいん

第 2344 圖

かやつりぐさ科



くろかはづすげ

Carex arenicola *Fr. Schm.*

荒蕪地或ハ海邊原野ニ生ズル多年生草本。根莖ハ痩細ナレドモ強靱、地下ヲ横走シテ擴ガリ紫褐色纎維質ノ鱗狀葉ヲ被フリ分枝シテ上方ニ稈並ニ葉ヲ出ダス。葉ハ簇生シテ稈ヨリ低ク、幅2-3mmノ線形ニシテ質強剛ナリ。春ヨリ夏ニ亙リ高サ10-32cmノ稈ヲ抽キ、頂ニ卵狀橢圓形ニシテ長サ1-1.8cm許、茶褐色ノ一花叢穗ヲ着ク。花叢ハ無柄ニシテ卵圓形ヲ呈セル五六小穗ノ集合ヨリ成リ、小穗ノ頂ニハ各自ニ僅少ノ雄花ヲ有スル外ハ皆雌花ヨリ成ル。雌花穎ハ狹卵形ニシテ茶褐色鋭尖頭、中脈隆起シ邊縁ニ廣キ白色ノ膜縁アリ。果嚢ハ穎ヨリ長ク、れんず形ヲ帶ビタル卵形ニシテ長サ3-4mm許、濃褐色、上部ハ兩縁鋭稜ヲ呈シテ鋭鋸齒ヲ具ヘ、漸尖シテ嘴ヲ成シ先端二淺裂ス。柱頭二。和名ハ黒蛙薹ノ意、黒ハ花穗色ニ基キ、蛙ハ蛙ノ住ム場所ニ生ズルニ由ル。

第 2345 圖

かやつりぐさ科



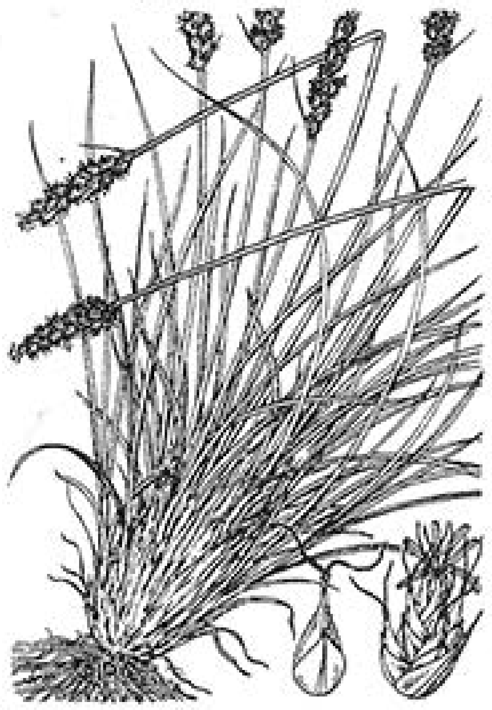
みこしがや

Carex neurocarpa *Maxim.*

稍濕潤ノ草地田間ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形ニシテ分枝、密ニ稈並ニ葉ヲ簇生シ、高サ30-50cm、全草乾ケバ微細ノ暗紫點ヲ滿布ス。葉ハ稈ノ下部ニ着生、幅2-3mmノ線形ニシテ下部ハ長キ葉鞘ト成ル。六七月、稈ヲ直立シ、其頂ニ長サ3.5-7cm許アル圓柱形ノ一花叢ヲ着ク。花叢ハ初メ綠色、熟シテ暗茶褐色ヲ呈シ、稍球形ニシテ長サ 5mm 内外ノ小穗ヲ以テ穗狀集團ヲ作リ、下部ノ小穗脚部ニハ長キ葉狀苞ヲ有ス。小穗ハ各自頂部ハ雄花穗、下部ハ雌花穗ヲ成ス。雌花穎ハ長橢圓形、膜質芒端。果嚢ハ穎ヨリ長クシテ褐色、暗紫點アリ、長サ3-4mmノ扁平ナル卵狀橢圓形ニシテ頂ハ長嘴ヲ成シ、兩側ハ中央以上嘴ニ亙リテ膜質ノ廣翼ヲ飾ルヲ以テ著シ。瘦果ハ微小、果嚢内ニ緩在シれんず狀廣橢圓形ニシテ兩端突出ス。和名ハ御輿がやノ意ニシテ其花穗ノ狀ニ基キテ云フ。

第 2346 圖

かやつりぐさ科



みのぼろすげ

Carex albata *Boott.*

(＝C. nubigena *D. Don* var. albata *Kuek.*; C. argyrolepis *Maxim.*; C. yedoensis *Boeck.*)

中部以北ノ山地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短ク、稈・葉簇生シ、根ハ灰褐色ニシテ強シ。高サハ30cm内外。葉ハ線形、稈ヨリ低ク、幅2-3mmアリテ平滑ナリ。稈ハ細キ三稜柱形ニシテ稜線ハ糙澁ス。六七月ノ候稈頂ニ長サ2.5-4cm 許アル圓柱形ノ一花叢ヲ着ケテ直立シ脚部ニ花叢ヨリ短キ線狀ノ苞ヲ有ス。花叢ハ綠色、後茶褐色ヲ帶ビ、長サ 5mm 内外アル卵圓形小穗ノ穗狀集團ヲ以テ成リ、下方ハ相互多少間隙ヲ存シ且ツ其小穗稍大ナリ。雌花穎ハ廣橢圓狀卵形ヲ呈シ茶褐色、鋭頭綠背白膜縁ヲ有シ平滑ナリ。果嚢ハ穎ヨリ長ク、平開乃至斜開シ長サ4-5mm、れんず狀ヲ帶ビシ卵狀披針形ニシテ先端ハ長嘴ヲ成シ、嘴ノ兩縁ハ狹翼ト成リテ鋭鋸齒ヲ刻ム。柱頭ハ二箇。和名ハ其花穗ほもの科(禾本科)ノみのぼろニ似タルヨリ云フ。

くろかわずすげ
みこしがや
みのぼろすげ

こうぼふむぎ (莇草)

一名　ふでくさ

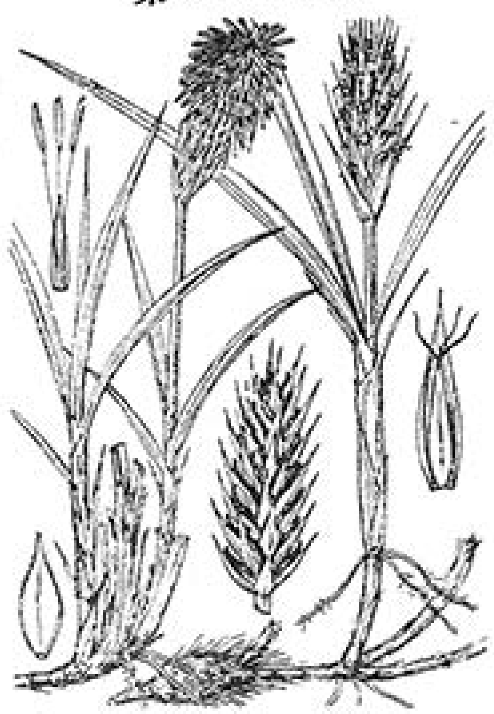
Carex macrocephala *Willd.* forma Kobomugi *Makino.*

(＝C. Kobomugi *Ohwi*; C. macrocephala *Willd.* var. Kobomugi *Miyabe et Kudo.*)

北ハ北海道ヨリ南ハ諸州ノ海岸砂濱ニ普ク生ズル多年生草本ニシテ全草粗剛ナリ。根莖ハ長ク砂中ヲ横走シテ木質、紫黒色ヲ呈シ節ニハ同色ナル舊葉鞘ノ纎維ヲ存ス。稈及葉ハ處々ノ節ヨリ直上シテ砂上ニ出デ其基脚ハ黒褐色ナル舊葉鞘ノ纎維ヲ以テ包擁シ永ク殘存ス。葉ハ開出彎曲シ、闊線形ニシテ長サ 20-30cm、幅5-8mm、質強靱、表面ハ滑澤、邊縁ニ鋭鋸齒アリ。晩春ヨリ夏ニ亙リテ葉叢ノ傍ニ稈ヲ直立シ、頂ニ一大花穗アリ。雌雄異株。稈ハ三稜柱ニシテ平滑。雄花穗ハ長橢圓形ニシテ黄褐蒼シ。雌花穗ハ長サ 6cm内外、粗大ニシテ強剛ナル花穎集合シ穎ハ先端尖リテ鋭刺ヲ成シ汚黄色ヲ呈ス。果嚢ハ大ニシテ穎ヨリ短ク、披針形ニシテ長嘴ヲ具ヘ、硬質厚壁滑澤暗褐色ニシテ長サ1cmヲ超ユ。和名ハ弘法麥ノ意ニシテ其實ノ麥ニ似タルヨリ云ヘドモ敢テ食用トナラズ、筆草ハ其舊キ根莖ノ節ニ遺存セル葉鞘ノ黒色纎維ト其柄トシテ根莖ノ一部トヲ利用シ筆ト爲シ雅人之レヲ用ウルヨリ云フ。

第 2347 圖

かやつりぐさ科



やがみすげ

Carex Maackii *Maxim.*

(＝C. nipponica *Franch. et Sav.*)

各地草野路傍ノ水濕地ニ生ズル多年生草本。稈並ニ葉ハ簇生シ高サ50cm内外ニ達ス。葉ハ線形ニシテ幅 3mm 許、稈ノ中邊以下ニモ長鞘ヲ成シテ着生シ質軟カシ。六七月、稈頂ニ長サ 4cm 内外アル圓柱形ノ一花叢ヲ直立ス。稈ハ細長ナル三稜柱ヲ成シ梢ニ近ク糙澁ス。花叢ハ穗狀ヲ成セル圓形小穗ノ集團ヨリ成リ、下方ハ稍疎ニ排列シ苞葉ヲ有セズ。小穗ハ稍球形ナレドモ果嚢ノ開出セル狀宛カモ金平糖樣ノ外觀アリテ長サ5mm内外ヲ算ス。雌花穎ハ卵形ニシテ小形、膜質ニシテ鋭頭綠背、果嚢ノ爲ニ隱レテ見エ難シ。果嚢ハ長サ4mm以下、穎ノ長サノ二倍ニ餘リ、鋭尖頭ヲ呈シ兩邊ハ膨レテ厚ク、上半ニハ微齒ヲ有シ、表面ハ平滑、背面中央ニハ明瞭ナル三五脈縱走セリ。和名ノやがみハ或ハ地名乎。

第 2348 圖

かやつりぐさ科



かはづすげ

Carex stellulata *Good.* var. omiana *Kuek.*

(＝C. omiana *Franch. et Sav.*)

山地ノ濕原或ハ低處ノ濕潤地ニモ生ズル多年生草本。稈及葉ハ簇出シ高サ25-35cmヲ算シ、匐枝ヲ生ゼズ。葉ハ線形、斜上シテ稈ヨリ短シ。稈ハ直立シ細長ナル鈍三稜柱ニシテ殆ド平滑ナリ。七八月ノ候稈頂ニ四五ノ短橢圓形小穗ヲ着生シ全體稍疎ナル圓柱形ヲ形成シ、下部ノ小穗ハ間隔アリ。小穗ハ長サ5-8mm、果嚢開出スル爲メ栗毬狀ヲ呈シ、栗褐色、下端部ハ雄花穗ナレドモ他ハ雌花穗ナリ、其基部ニハ穎ト同樣ノ稍大形ナル苞アリテ之レヲ抱ク。雌花穎ハ乾皮質ニシテ長卵形、鋭尖頭ヲ成シ邊縁多少白膜ヲ呈ス。果嚢ハ穎ヨリ長ク突出シ長サ5mm許、上部長嘴ヲ成シテ其末端二淺裂シ、穎ト同色ナリ。柱頭ハ二。和名ハ蛙薹ノ意ニシテ、本種水邊蛙ノ棲ム邊ニ生ズルヨリ云フ。

第 2349 圖

かやつりぐさ科



こうぼうむぎ　ふでくさ
やがみすげ
やちかわずすげ

第２３５０圖



かやつりぐさ科

やぶすげ

Carex remota *L.*
var. Rochebrunii *C. B. Clarke.*
(＝C. Rochebrunii *Franch. et Sav.* ; C. remota *L.* subsp. Rochebrunii *Kuek.*)

山野ノ背陰濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ密ニ簇生ス。葉ハ草質、綠色、痩線形ニシテ稈ヨリモ稍低ク、短軟毛ヲ布ク。稈ハ細長ニシテ直立シ下部ニハ鞘狀葉アリ、上部ニ花穗ヲ列生シ、各花穗下ニハ線狀ノ長キ葉狀苞ヲ伴ヘドモ上部ノ二三ニ對シテハ急ニ短小ト成レリ。花穗ハ綠色、廣楕圓體ニシテ多少扁壓セラレ、長サ1cm、兩性アリテ下部ハ雄花ヨリ成ル。穎ハ楕圓形鋭頭、綠背。果囊ハ穎ヨリ超出シ上半部ハ兩緣ニ細齒ヲ具ヘ先端ハ二淺裂ス。痩果ハ卵形ニシテれんず狀ヲ呈シ、柱頭ハ二岐セリ。我邦ニテハ往々之レヲ支那ノ書帶草ニ充テ觀賞ニ供スルコトアリト雖モ、元來書帶草ノ本品ハ蓋シ此品ニ非ザルベシ。和名藪薹ハ樹下陰地ニ生ズルコトアルヲ以テ云フ。

第２３５１圖



かやつりぐさ科

ますくさすげ

一名　ますくさ（同名アリ）

Carex gibba *Wahlenb.*

路傍或ハ林緣ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ50cm内外、稈ヲ簇生シ全株暗綠色時ニ黃綠色ヲ呈ス。葉ハ總テ稈上ニ生ジ、線形ニシテ幅4mm内外、彎曲下垂スル者多ク、邊緣ハ糙澁ス。稈ハ鈍稜ヲ有シテ滑澤ナリ。夏日稈頂ニ小穗ヲ穗狀ニ着ケ、下部ハ疎ニ、上部ニテハ相接シ、各小穗ノ基部ニハ長キ葉狀苞ヲ着ケテ著シ。小穗ハ長サ5-10mm ノ楕圓形ニシテ綠色、下端ハ雄花穗他ハ雌花穗ナリ。雌花穎ハ稍圓形、先端ハ芒ヲ有ス。果囊ハ長サ穎ニ超エ、互ニ鱗次シ、扁平ナル不整ノ圓形ヲ呈シ長サ3mm許、表面滑澤ナレドモ兩緣ハ中部以上ニ狹ク鋸狀ニ翼ヲ有シ、先端ハ急ニ短嘴ト成リ、末端僅ニ二裂セル間ヨリ二箇ノ柱頭ヲ現ハセリ。和名ハ枡草薹ノ意、小兒此草ノ稈ヲ前後ヨリ裂テ枡形ヲ作リ戲ル故ニ枡草ト謂フト雖モ其レハ多分かやつりぐさノますくさヲ本種ト誤認セシナラン。

第２３５２圖



かやつりぐさ科

あぶらしば

Carex satsumensis *Franch. et Sav.*
(＝C. nikkoensis *Franch. et Sav.*)

山地ノ崩壞セル砂礫地ニ多生スル多年生草本。根莖ハ短形ニシテ二三ノ稈ヲ出ダシ、又細長ナル匐枝ヲ發出ス。葉ハ根生シテ平開スルノ狀こうぼふむぎヲ小形ニセシ狀アリ、長サ10-15cm許、幅5mm内外ノ廣線形ニシテ質強靱、邊緣糙澁スレドモ表面滑澤ニシテ濃綠色ヲ呈ス。七月高サ10-15cm 許ノ強靱ナル細稈ヲ直立シ、頂ニ光澤アル黃褐色ノ一密集花叢ヲ着ク。花叢ハ多數ノ小穗ヨリ成リ、上部ノ小穗ハ次第ニ小形ト成ルヲ以テ圓錐形ヲ帶ビタル圓柱形ヲ呈ス。小穗ハ開出、頂ニノミ雄花ヲ着ケ他ハ雌花ヨリ成リ、長サ5-10mm 許、下部ノ者ハ基部ニ細線形ノ苞ヲ有スルアリ。雌花穎ハ卵狀披針形ニシテ尖リ、果囊ハ穎ヨリ長ク基部ニ於テ強ク外屈シ卵狀披針形ニシテ無毛、長嘴ハ腹面ニ於テ深ク二裂シ、其間ヨリ長キ三柱頭ヲ出ダセリ。和名ハ油しばニシテ褐黃色ノ花穗油氣アルガ如ク見ユル故云フ。

やぶすげ
ますくさすげ　ますくさ
あぶらしば

→ さくいん

第２３５３圖



かやつりぐさ科

あぜすげ

Carex Thunbergii *Steud.*
(＝C. Gaudichaudiana *Kunth* var. Thunbergii *Kuek.*)

諸國濕潤ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm許、稈葉共ニ直立ス。根莖ハ短クシテ簇生シ横走セル匐枝アリ。葉ハ狹線形幅3mm以下、稈ト稍同高或ハ之ヨリ低ク、鮮綠色ニシテ邊緣糙澁ス。春日稈ヲ葉ト共ニ出シテ頂ニ一二ノ雄花穗ヲ着ケ其少シク下部ニ二三ノ雌花穗直立ス。雄花穗ハ線形ニシテ長サ1-4cm許、茶褐色ヲ呈ス。雌花穗ハ長サ1.5-4cm 許ノ線狀長楕圓形ニシテ黑褐色ヲ呈シ、下方ノ者ハ短キ細梗ヲ有シ且長キ葉狀苞ヲ伴フ。雌花穎ハ狹キ長楕圓形ニシテ先端鋭ク紫黑褐色、上半ハ兩緣ニ白膜部ヲ有シ、中脈ハ綠色ヲ帶ブ。果囊ハ穎ト略ボ同長ナレドモ幅廣ク、穎ノ左右ニ露出シれんず狀ノ廣楕圓形或ハ卵圓形ヲ成シテ密ニ鱗次重疊シ、初メ綠色ヲ呈シ穎トノ對照顯著ナレドモ後暗色ト成リ、光澤無ク、先端ハ鈍頭、極メテ短キ嘴ヲ突出ス。柱頭ハ二、早ク脱落シ去ル。和名ハ畔薹ノ意ニテ、此種多ク田ノ畔ニ生ズルヨリ云フ。

第２３５４圖



かやつりぐさ科

かはらすげ 一名たにすげ

Carex incisa *Boott.*
(＝C. Textori *Miq.*)

稍濕潤ノ山麓林緣等ニ生ズル多年生草本。全草軟弱ナレドモ鬚根ハ強シ。根莖ハ短形ナレドモ強固ニシテ、多數ノ稈ハ斜出セル輻狀ニ發出スルヲ以テ長サ20-40cm許ナルモ高サハ低シ。稈ハ細長ニシテ五六月上部ニ五六穗ヲ稻穗樣ニ着ケ、稈ノ下部ニハ線形ニシテ邊緣糙澁セル軟カキ四五葉ヲ出シ其鞘部重ナリテ粗大ナル三稜狀ヲ呈シ脚部ニ赤褐色ノ鞘狀葉ヲ重襲ス。花穗ハ粗線形ニシテ綠色、頂生者ハ雄花穗（往々其一部ハ雌花穗ニ變ズ）ニシテ他ハ皆雌花穗ヲ成シ、長サ4-8cm 許アリテ側方ニ傾垂シ下部ノ者ハ細長梗ヲ有シ且葉狀苞ヲ伴フ。雌花穎ハ倒卵狀楕圓形ニシテ中脈ノミ綠色、兩緣ハ廣キ白膜ヲ成シ、頂ハ凹頭ニシテ中脈短ク突出ス。果囊ハ穎ヨリ長ク、熟スルモ黃綠色ヲ呈シ脱落シ易ク、麥粒狀ヲ成シ漸尖頭ノ先端ハ極メテ僅ニ二裂ス。柱頭ハ二。和名 河原薹ハ河原ニ生ズルトテノ稱、谷薹ハ谷ニ生ズルトテ名ケシナリ。

第２３５５圖



かやつりぐさ科

がうそ

Carex Maximowiczii *Miq.*
(＝C. pruinosa *Boott* subsp. Maximowiczii *Kuek.*)

田畔溝側ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30-50cm許、簇生シ稈葉共ニ淡綠色ヲ呈ス。根ハ粗ニシテ長シ。稈ハ其下部四五ノ淡褐色鞘狀葉ニテ包マレ、更ニ二三葉アリ。葉ハ線形幅4mm許、邊緣糙澁シ、下部ハ長キ葉鞘ヲ成シ、鞘ノ外面ニハ短粗毛ヲ布ク。初夏ノ候稈ハ直立シ細長ナル三稜柱ヲ呈シ、頂ニ一雄花穗、稍其下方ニ三四ノ雌花穗ヲ生ズ。雄花穗ハ線形ニシテ長サ3cm、雌花穗ハ長キ細梗アリテ側出、下向シ、梗ノ基部ニ長キ葉狀苞ヲ伴フ。果穗ハ幅 7mm 内外ノ粗大ナル六角柱形ニシテ長サ1.5-3.5cm 許、淡綠色ニ白霜ヲ帶ビ且ツ赤褐色ヲ混ズ。穎ハ卵形赤褐色、背ニ三脈アリテ先端ニ走リ針狀ノ芒ト成ル。果囊ハ稍長ク、倒卵狀楕圓形、滿面ニ乳頭突起ヲ布キ、嘴ハ極メテ短シ。柱頭ハ二。和名がうそノがうハ多分郷ニテ、そハ麻絲ノそニ擬セシ名、多分此葉ヲ以テ物ヲ結束スルニ用ヰシナラン、卽チがうそハ郷麻ノ意ニテ田間ニテノそト云フ意味ニアラザル乎、尚考フベシ。

あぜすげ
かわらすげ　たにすげ
ごうそ　たいつりすげ

第2356圖



かやつりぐさ科

あぜなるこすげ

Carex dimorpholepis *Steud.*

平野低地ノ水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ40-70cm許、簇生ス。根莖ハ强剛、短形、匐枝ヲ出サズ。稈ノ脚部ハ茶褐色ノ鞘狀葉ニテ包マレ、葉ハ上向シ上部傾垂セル廣線形ニシテ幅5-7mm許ヲ算シ、邊緣甚ダシク糙澁ス。稈ハ細長ナル三稜柱ニシテ直立シ、頂ニ稍垂レタル五六穗ヲ着ケ、糙澁セル細長梗アリテ且ツ長キ葉狀苞ヲ具ヘ、頂生ノ者ハ雌雄併出シテ上部雌花穗下部雄花穗ヨリ成リ、他ハ皆雌花穗ニシテ長サ2-5.5cm ノ狹長圓柱形ヲ成シ細長且ツ花密ナリ。雌花穎ハ倒卵形ヲ呈シ、先端ハ截形或ハ凹形、背ニハ顯著ノ三脈アリテ鋭齒ヲ具フル長芒ト成リ突出ス。果囊ハ長サ2.5mm許、れんず狀ヲ帶ビタル卵形ニシテ平滑茶褐色、先端尖リ頂ハ短嘴ヲ成ス。柱頭ハ二。和名ハ畔鳴子薹ノ意、鳴子ハ下垂セル花穗ノ連ナル狀ニ基キ、畔ハ其生處ニ由ル。

第2357圖



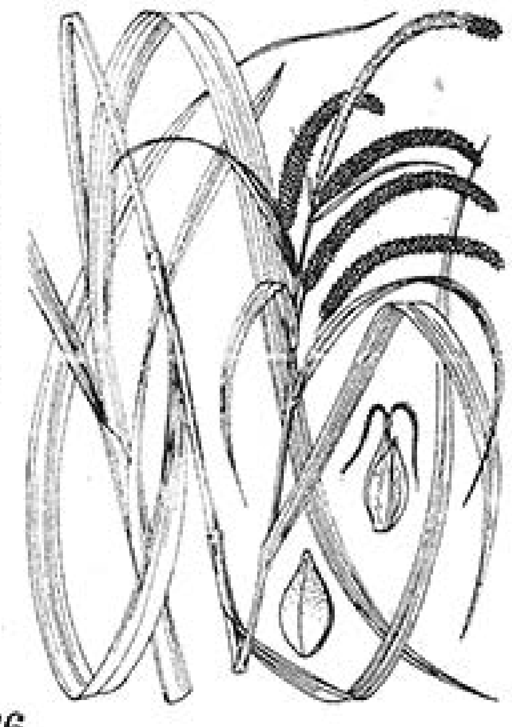
かやつりぐさ科

てきりすげ

Carex kiotensis *Franch. et Sav.*
(＝C. Prescottiana *Boott* var. kiotensis *Kuek.*)

諸國ノ山地、多濕ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ40cm內外、簇生シテ大株ヲ形成ス。葉ハ稈ヨリ高ク、廣線形、幅7-8mm許、質强剛ニシテ邊緣ニハ細尖齒ヲ有ス。稈ハ直立シ硬クシテ三稜形ヲ成シ、初夏上部ニ五六穗ヲ垂ル。雄穗ハ頂生、線形ニシテ淡褐色。雌穗ハ圓柱形ヲ成シ、長サ10cm內外、密ニ細小多數ナル果囊ヲ着ケ、始メ綠色、後チ稍褐色ヲ帶ビ、熟スレバ脫落シ易シ。穎ハ卵形ヲ呈シ急遽微凸頭ヲ成シテ短芒ヲ具ヘ、薄膜質。果囊ハ廣卵形ニシテ穎ヨリ廣ク、綠褐色ヲ呈ス。柱頭ハ二。和名手切薹ハ其葉緣宛モすすき葉ノ如ク觸ルレバ能ク手ヲ切リ傷クルヲ以テ云フ。

第2358圖



かやつりぐさ科

みやまなるこすげ

一名　あづまなるこ

Carex shimidzuensis *Franch.*

山地ノ林中ニ在テ多少濕潤ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ匐枝無シ。稈ハ斜開シテ簇生シ、高サ50-70cm、脚部ニ赤褐色ヲ帶ビタル鞘狀葉ヲ被リ、細長ナル三稜柱形ニシテ稜上多少糙澁シ、中途邊ニ疎隔シテ二三葉ヲ互生ス。葉ハ廣線形、幅1cm內外、暗綠色ニシテ邊緣糙澁ス。夏日開花シ、雄花穗ハ一箇頂生直立シ、多クハ上部雌花穗ニ變ジテ多少傾キ、淡黃褐色ヲ呈シ線形、長サ5-9cm許アリ。雌花穗ハ側生、稻穗樣ニ傾キ下者ハ細長梗ト長大ノ葉狀苞トヲ具ヘ、狹長圓柱形ニシテ長サ 3.5-7.5cm許、全體綠色ヲ呈シ果囊密簇ス。雌花穎ハ卵形、膜質鋭頭短芒ヲ成ス。果囊ハ殆ド穎ト同長ニシテ外屈シ、長サ3mm許、れんず狀ノ卵圓形ニシテ先端短嘴ト成リ、平滑ナリ。柱頭ハ二。和名ハ深山鳴子薹ノ意ニシテ鳴子ハ其下垂セル果穗ニ基キシ稱ナリ、東鳴子薹ハ東國ニ產スルヲ意味セリ。

あぜなるこすげ
てきりすげ
みやまなるこすげ　あずまなるこ

いはきすげ

一名　きんちゃくすげ

Carex urostachys *Franch.*
(＝C. Mertensii *Presc.* var. urostachys *Kuek.*)

中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ簇生シ粗ナル匐枝アリ。葉ハ稈ヨリ低ク、幅4mm內外、軟キ草質ナリ。稈ハ細長ニシテ圓ク、上部ニ稍下垂セル四五穗ヲ着ケ、雄花穗ハ細長ニシテ頂生シ、雌花穗ハ廣楕圓形圓頭ニシテ長サ2-2.5cm 許、皆細梗ヲ具ヘ、下方ノ一二穗ハ長キ葉狀苞ヲ伴フ。穎ハ披針形ニシテ紫黑色。果囊ハ穎ヨリ遙ニ廣大ニシテ長サ5mmアリ、菱狀楕圓形ヲ成シ甚ダシク壓扁セラレ、膜質ヲ成シ全ク無毛ニシテ黃綠色ヲ呈ス。瘦果ハ極メテ細小、柱頭ハ三岐ス。和名岩木薹ハ初メ陸奥ノ岩木山ニ採リタルヨリ名ケ、巾着薹ハ其花穗ノ狀ニ由テ名ケシナリ。

第2359圖



かやつりぐさ科

みやまくろすげ

Carex flavocuspis *Franch. et Sav.*
(＝C. macrochaeta *C. A. Mey.* subsp. flavocuspis *Kuek.*;C. gansuensis *Franch.*)

我邦中部北部ノ高山草本帶ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ45cm內外、株本ハ稍肥厚シ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ叢生シ、狹長ニシテ尖鋭、幅6mm許アリ。七八月、葉中ヨリ稈ヲ抽キ、梢ニ頂生セル一雄穗ト苞腋ニ側生セル二三ノ雌穗トヲ有シ、雌穗ハ傾下シテ褐紫色ヲ呈シ、長サ3cm內外、短梗アレドモ最上ノ者ハ殆ンド無柄ナリ。穎ハ長卵形ニシテ中脈長ク斗出シ、深紫褐色ヲ呈ス。果囊ハ長卵形ニシテ尖リ、極メテ短キ小嘴ヲ有ス、白綠色ニシテ毛無シ。和名深山黑薹ハ本種高山ニ生ジテ其花穗暗色ナレバ斯ク云フ。

第2360圖



かやつりぐさ科

ひめすげ

Carex oxyandra *Kudô.*
(＝C. Wrightii *Franch.* non *Dew.*)

山地ノ乾燥セル處ニ多キ多年生草本。根莖ハ簇生シテ株ヲ成シ、匐枝アリ。葉ハ狹線形、多數ニ束生シ、下部ハ紫褐色ノ鞘狀葉ニ包マル。六七月ノ候、葉中ニ細稈ヲ抽キ高サ 10-20cm許、頂ニ花穗ヲ團集シ、雄花穗ハ一個アリテ頂生シ、長サ5-10mm ノ線狀楕圓形ヲ成シ、穎ハ黑紫色ニシテ光澤アリ、雌花穗ハ三乃至四箇、相接近シテ着生シ卵狀球形ヲ成シ、往々長線形ノ苞ヲ伴ヒ、穎ハ卵形、黑褐色ニシテ光澤アリ、且ツ綠背ヲ有ス。果囊ハ穎ヨリ長クシテ淡綠色ヲ呈シ、穎ト相雜ハリテ其外觀頗ル顯著ナリ。柱頭ハ三岐ス。和名姬薹ハ草狀小形ナレバ云フ。

第2361圖



かやつりぐさ科

いわきすげ　きんちゃくすげ
みやまくろすげ
ひめすげ

第2362圖



かやつりぐさ科

しばすげ

Carex nervata *Franch. et Sav.*

稍乾燥セル向陽ノ草地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形、僅ニ一二稈ヲ出ダシ、又長キ匐枝ヲ横走スルヲ以テ其苗ハ密集スルニ至ラズ。稈ハ直立シテ高サ10-30cm許、細長ニシテ平滑、脚部ニ少數ノ葉ヲ地平ニ開キテ生ジ倘下ニハ枯レタル舊葉ノ纖維ヲ殘存ス。葉ハ長サ6-18cm、幅2mmノ線形ニシテ黃綠色ヲ呈シ、質稍硬ク邊緣多少糙澁ス。五月稈頂ニ三四ノ淡茶褐色短穗ヲ着ケ、雄花穗ハ頂生シ、長サ10-15mmノ狹長楕圓形ヲ成シ、雌花穗ハ側生シ、狹長楕圓形ニシテ長サ8-12mm許、直立シ、最下ノ者ハ細小ニシテ雄花穗ト稍同長ナル葉狀苞ヲ有ス。雌花穎ハ倒卵狀廣楕圓形、鈍頭或ハ鋭尖頭ニシテ時ニ有芒往々不整ノ波邊ヲ成ス。果囊ハ少シク長クシテ倒卵狀披針形ヲ成シ長サ2.5mm、鈍三稜ヲ有シ粗毛ヲ疎布ス。柱頭ハ三。和名ハ芝薹ノ意ニテ芝地ニ生ズルヨリ此ク名ク。

第2363圖



かやつりぐさ科

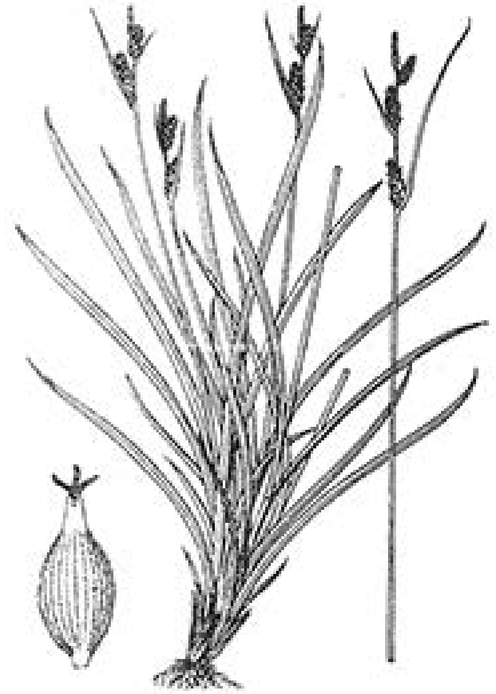
しゃうじゃうすげ

Carex blepharicarpa *Franch.*

(=C. Hayatae *Lév. et Van.*)

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ密ニ叢生シ、高サ60cm內外アリ。根ハ粗ナル鬚狀ニシテ質頗ル强韌ナリ。稈ハ叢葉中ヨリ抽キ扁三稜形ヲ呈シ、葉ヨリ高シ。葉ハ狹線形ヲ成シテ漸尖シ質强剛ナリ。夏月開花シ、稈梢ノ花穗ハ赤褐色ヲ呈シ、雄花穗ハ棍棒狀ヲ成シ長柄ヲ有シテ一個稈頂ニ立チ、雌花穗ハ短小ニシテ二三個其下ニ位シテ上向シ小梗ヲ具ヘ短苞アリ。果囊ハ倒卵狀長楕圓形ニシテ末端二齒ヲ成セル短嘴ヲ有シ、底部ハ狹窄シテ短柄様ヲ成シ、滿面ニ細毛ヲ生ゼリ。瘦果ハ略ボ倒卵形ニシテ長柄ヲ具フ。柱頭ハ三岐ス。此種ハ其生ズル土地ノ肥瘦ニ由テ頗ル大小ノ差アリ。和名猩猩薹ハ其花穗褐赤色ナルニ基キ名ケシナリ。

第2364圖



かやつりぐさ科

あをすげ

Carex Royleana *Nees.*

(=C. breviculmis *R. Br.* subsp. Royleana *Kuek.*; C. leucochloa *Bunge.*)

路傍荒地ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ多數ノ稈葉ヲ簇生シ、匐枝ヲ有セズ。葉ハ綠色線形ニシテ長サ10-15cm許、幅2mm內外ヲ算シ、稍四方ニ擴ガル。稈ハ狹細ナル三稜柱ニシテ上部僅ニ糙澁シ軟弱ニシテ多少倒傾スルコト多シ。四五月、稈頂ニ三四ノ短穗ヲ出ダス。雄花穗ハ一箇、頂生、淡黃白色ヲ呈スル線形ニシテ長サ1cm許アリ、其少シク下方ニ雌花穗ヲ側出シ相接シテ稍直立シ、下部ノ者ハ短細梗ヲ有シ又花序ヨリ長キ葉狀苞ヲ伴ヒ、穗體ハ短圓柱形、長サ1cm內外、綠色ニシテ光澤アリ。雌花穎ハ楕圓形、圓頭綠背、兩緣ハ廣ク白膜ヲ成シ、綠色ノ長芒ヲ存ス。果囊ハ倒卵狀披針形ニシテ長サ2.5mm內外、兩端漸尖シ細毛ヲ布ク。瘦果ハ三稜ニシテ頂ニ平タキ僧帽狀ノ膨起アリ。和名ハ青薹ノ意、全草綠色ナルヲ以テ名ク。

しばすげ
しょうじょうすげ
あおすげ

→ さくいん

はまあをすげ

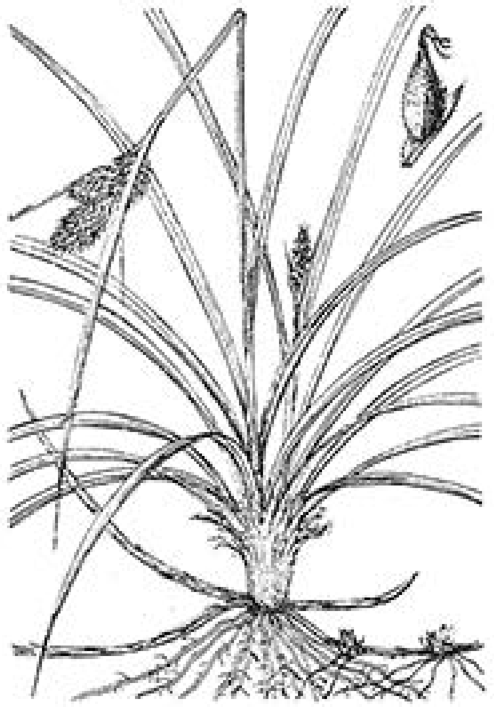
一名　すなすげ

Carex fibrillosa *Franch. et Sav.*

(=C. breviculmis *R. Br.* subsp. Royleana *Kuek.* forma fibrillosa *Kuek.*)

海濱ノ砂地ニ多ク特生スル多年生草本ニシテ、概形あをすげニ類似シ、匐枝ヲ引テ繁殖ス。根莖ハ弱小ニシテ長ク、葉ノ舊纖維ニ擁セラル、葉ハ叢生シ、深綠色ニシテ瘦線形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ有シ、稈ト同長或ハ稈ヨリ高シ、幅2-4mm許アリテ葉緣糙澁シ、下ハ葉鞘ヲ成シ鞘口ハ截形ナリ。稈ハ葉中ニ出デテ直立シ瘦長ニシテ綠色ヲ呈シ、下部ハ葉鞘ニ包擁セラレ、略ボ三稜ヲ成ス。夏月開花シ、花穗ハ三乃至四個アリテ綠色ヲ呈シ之レヲあをすげニ比スレバ短大ナリ。雄花穗ハ稈頂ニ在リテ卵狀長楕圓形ヲ成シ、下ニ續キテ雌花穗ヲ有ス。雌花穗ハ上者無柄、下者有柄、卵形ニシテ花密集ス。果囊ハ楕圓形ニシテ散毛ヲ布キ、底部ハ長柄狀ヲ成シ先頭ハ短嘴ト成ル。瘦果ハ倒卵形、三稜、花柱ハ三岐ス。和名ハ濱青薹ニシテあをすげニ似テ海濱地帶ニ生ズルヨリ云ヒ最初ニ此種ニ命ゼラレシ稱ナリ、砂すげハ砂地ニ生ズルヨリ云フ。

第2365圖



かやつりぐさ科

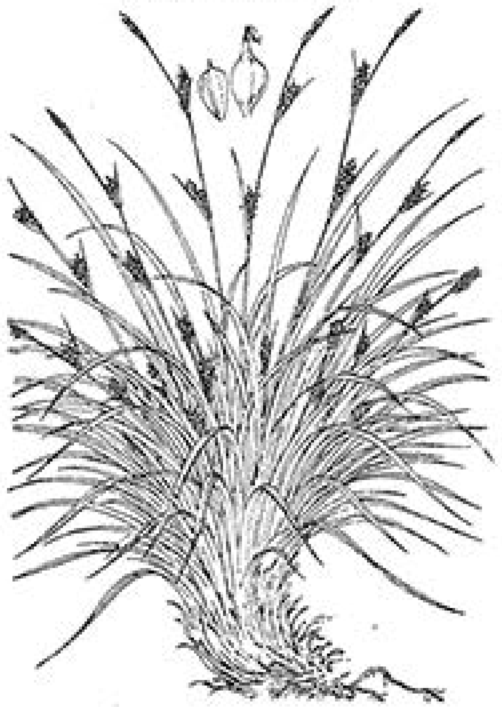
くさすげ

Carex Kingiana *Lév. et Vnt.*

(=C. breviculmis *R. Br.* subsp. Royleana *Kuek.* var. Kingiana *Kuek.*)

山野ニ生ズル多年生草本ニシテ冬季ニハ其葉枯死ス。根莖ハ簇生シ、多數ニ線形葉ヲ叢出ス。葉ハ軟質、幅2-3mm許、稈ハ高サ10-20cm許ニシテ夏月梢ニ三四穗ヲ散生ス。雄穗ハ頂生、狹楕圓形ニシテ細小。雌穗ハ長楕圓形ニシテ長サ5-10mm許、淡綠色ヲ呈シ、短梗アリテ立チ、花穗ヨリ長キ苞葉ヲ伴フ。全株あをすげニ酷似スト雖モ、穎片ハ倒卵狀楕圓形、先端圓形ニシテ急ニ芒狀ヲ呈シ尖ルト雖モ長芒ヲ成サズ且ツ果囊ニ毛無キヲ以テ別ツベシ。果囊ハ穎ヨリ少シク長ク、長サ3mm許、稍直立シ、三稜狀ヲ呈セル紡錘形ヲ成シ、先端ハ鋭尖シテ淺ク二齒アリ。瘦果ハ三稜楕圓形、頂部ニ於テハ花柱ノ基脚膨大シテ僧帽狀ヲ成シ、花柱ハ三岐ス。和名草薹ハ其草質軟ナレバ云フ。

第2366圖



かやつりぐさ科

もえぎすげ

Carex tristachya *Thunb.*

(=C. monadelpha *Boott.*)

山野向陽ノ草地ニ多キ多年生草本。根莖ハ簇生シ、匐枝ヲ出サズ。葉ハ叢生シテ稈ヨリ短ク、線形ニシテ幅3mm內外、帶黃淡綠色ヲ呈ス。春日稈ヲ叢葉間ニ抽クコト30cm內外、頂ニ線形ニシテ15-25mm長ノ綠色花穗二乃至四個相接近シテ簇立スルノ狀頗ル他種ト相異ナル。雄花穗一個頂生シテ雌花穗ヨリ長ク細ク、穎ハ殆ド圓形、邊緣黃白色、背部綠色ヲ呈ス。雌花穗ハ最下ノ者ニハ線形ノ長苞アリ、穎ハ廣楕圓形、綠白色ニシテ背部ノミ綠線ヲ呈ス。果囊ハ卵狀狹楕圓形、三稜形ヲ帶ビ、同ジク淡綠色ニシテ穎ヨリ長ク、微毛アリ、先端ハ短嘴ヲ成シ二齒ヲ有ス。瘦果ハ三稜アル卵形ニシテ柱頭ハ三岐ス。和名萌黃薹ハ其葉帶黃綠色ヲ呈スルヨリ云ヘリ。

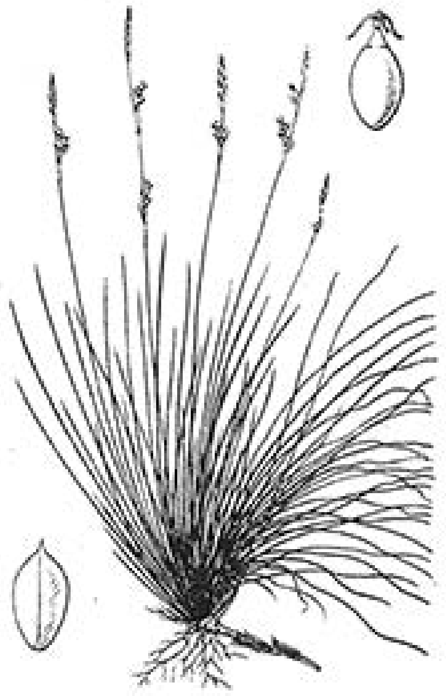
第2367圖



かやつりぐさ科

はまあおすげ　すなすげ
くさすげ
もえぎすげ

第 2368 圖



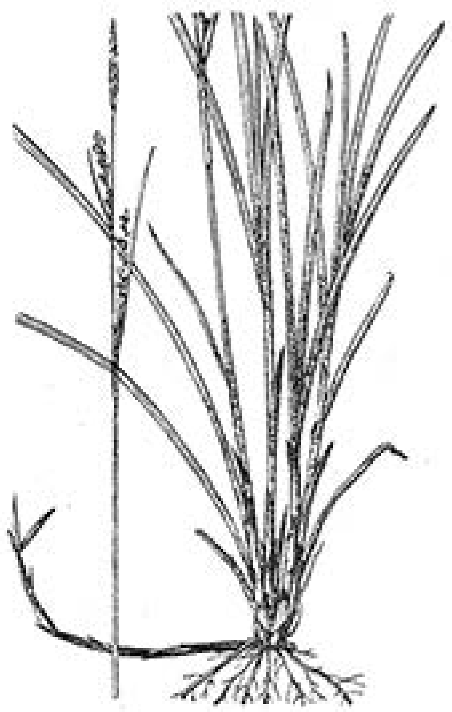
かやつりぐさ科

いとすげ

Carex tenuissima *Boott.*

山中ノ陰地或ハ半陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ群ヲ成シテ繁茂セリ。通常可ナリ大ナル株ヲ成シ、纖匐枝ニヨリテ繁殖ス。葉ハ多數叢生シ、軟弱ニシテ綠色ヲ呈セル絲狀ヲ成シ漸尖シ下ニ葉鞘アリ。稈ハ葉中ヨリ出デ高サ10-20cm許、纖細ニシテ平扁ナル三稜形ヲ成シ綠色ニシテ葉ヨリ或ハ短ク或ハ長シ。夏月、稈頭ニ相隔リテ小ナル二三ノ花穗ヲ着ケ、黃綠色ヲ呈ス。頂者ハ雄花穗ニシテ線形ヲ成シ長柄ヲ具フ。其下ニ在ル側生一二者ハ皆雌花穗ニシテ線形ヲ成シ雌花ヲ疎着シ、苞ハ細小ニシテ花穗ヨリ短ク下ハ鞘ヲ成ス。果囊ハ無毛綠色ニシテ穎片ヨリ長ク、倒卵狀橢圓形ニシテ三稜ヲ成シ鈍頭ニシテ嘴ヲ成シ、下ハ柄狀ニ狹窄ス。瘦果ハ卵形ニシテ花柱ハ三岐ス、和名絲薹ハ其葉宛モ絲ノ如ケレバ云フ。

第 2369 圖



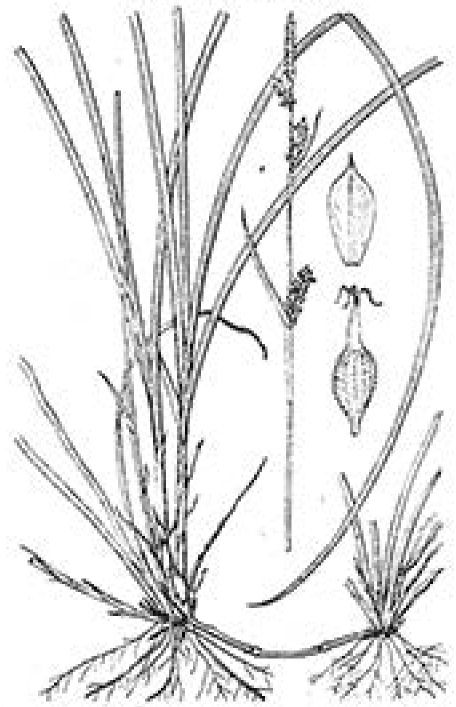
かやつりぐさ科

けすげ

Carex duvaliana *Franch. et Sav.*
(=C. tenuissima *Boott* var. duvaliana *Kuek.*)

山地ニ生ジ瘦狹ナル姿態ヲ呈セル多年生草本ニシテ地中ニ瘦長ナル根莖ヲ引テ繁殖シ、高サ30cm內外アリ。葉ハ叢生シ瘦線形ニシテ銳尖頭ヲ有シ葉鞘部ト共ニ細毛ヲ布ク。稈ハ直立シテ纖長、綠色ニシテ下部ニ細毛アリ。雄花穗一個稈頂ニ直立シテ柄アリ線形ニシテ淡綠色ヲ呈シ長サ1-1.5cmアリ。雌花穗ハ一乃至三箇アリテ稈ノ上部ニ側生シ直立シテ線形ヲ呈シ疎ニ小形花ヲ着ケ淡綠色ヲ呈シ初夏ノ候ニ果穗ト成ル、果囊ハ穎片ヨリ長ク略ボ倒卵狀橢圓形ヲ成シ鈍三稜ヲ呈シ下部ハ柄狀ニ狹窄シ長サ2.5-3mmアリテ嘴ハ二齒ヲ有ス。柱頭ハ三。和名ハ毛薹ニシテ其葉ニ細毛アルヨリ云フ。

第 2370 圖



かやつりぐさ科

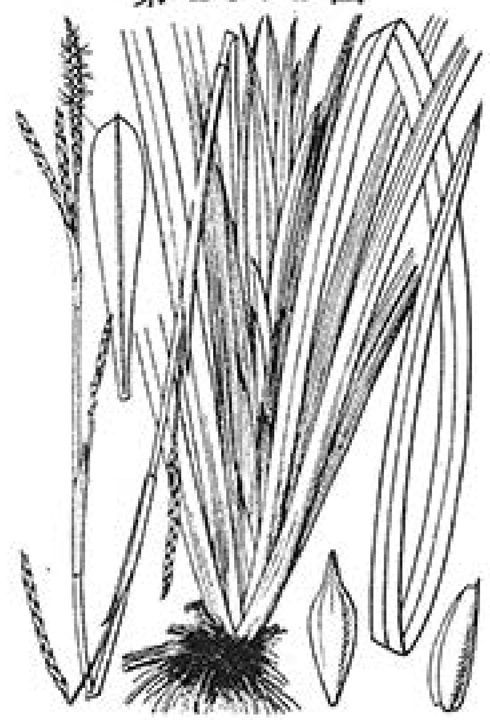
ほんもんじすげ

Carex pisiformis *Boott.*

(=C. stenostachys *Franch. et Sav.*)

本邦中部丘阜ノ林下ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短クシテ質硬ク、細長ナル匐枝横走ス。葉ハ淡綠色ニシテ無毛、長サ30cm內外、幅2mm 許ノ狹線形ニシテ稍直立シ質稍硬シ。稈ハ三四簇生シ纖細直立シ往々葉ヨリ短ク、四月、其頂ニ一雄花穗ヲ着ケ更ニ稍下方ニ二三ノ雌花穗ヲ側生シ下者ハ細梗ヲ有シテ線狀苞ノ長鞘ヲ以テ擁セラル。雄花穗ハ淡黃褐色、狹長橢圓形ニシテ長サ3cm許、多少棍棒樣ヲ呈シ、廣橢圓形圓頭ノ穎片密ニ鱗次シ、邊緣白色宛モ魚鱗ヲ見ルガ如シ。雌花穗ハ長サ1.5-2cm 許ノ線狀長橢圓形ニシテ綠色、稍花疎ナリ。雌花穎ハ廣橢圓形或ハ倒卵狀ヲ帶ビ、多クハ圓頭ニシテ往々微ニ短芒ヲ突出ス。果囊ハ兩端漸尖セル紡錘形ヲ呈シ、長サ3mm許、微毛ヲ生ズ。柱頭ハ三。和名ハ邦人最初ノ採集地ナル東京南方ノ池上本門寺ニ因メリ。

第 2371 圖



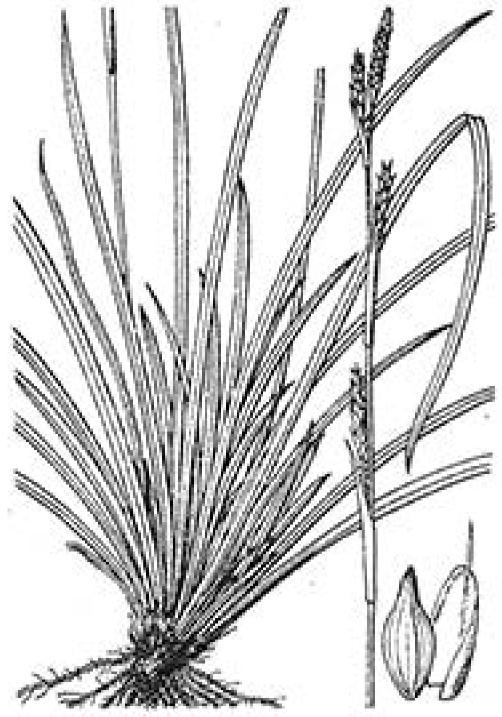
かやつりぐさ科

みやまかんすげ

Carex multifolia *Ohwi.*

山地ニ生ズル多年生ノ常綠草本。根莖ハ肥厚ニシテ葉ヲ簇生ス。葉ハ闊クシテ5-10mmノ幅アリ質強靱ニシテ暗綠色ヲ呈シ葉緣糙澁シテ其狀かんすげニ彷彿ス。夏月、稈ハ叢葉間ニ出デテ之レヨリ短ク、高サ30cm內外、疎ニ四五ノ花穗ヲ着ク。雄花穗ハ頂生シ、線狀圓柱形ニシテ3-5cm許ノ長アリ、黃褐色ニシテ密ニ倒卵狀披針形ノ穎片ヲ鱗次ス。雌花穗ハ雄花穗ヨリ短ク、細梗アリテ下部ハ鞘狀ノ苞葉ニ包マル。穎片ハ廣橢圓形、黃白色或ハ黃褐色ヲ呈シ、先端ハ微凸ヲ成ス。果囊ハ稍疎ニ穗面ニ着生シテ穎片ヨリ長ク、綠色ニシテ上部銳尖狀ヲ呈シテ嘴ト成リ其先端ニ二齒ヲ有ス。瘦果ハ狹倒卵形ニシテ上端ハ短嘴ヲ呈セリ。和名ハ深山寒薹ニシテ深山ニ生ジかんすげニ似タレバ云フ。

第 2372 圖



かやつりぐさ科

ひめかんすげ

Carex conica *Boott.*
(=C. excisa *Boott*;
C. Naumanniana *Boeck.*)

諸國ノ山地或ハ平地ニ於ケル稍乾燥セル樹下ニ多キ常綠ノ多年生草本ニシテ高サ20cm內外。根莖ハ稍簇生シ、密ニ黑褐色ノ舊鞘纖維ヲ被リ、又往々匐枝ヲ引ク。葉ハ狹線形ニシテ徑3mm、革質ニシテ硬ク暗綠色、冬期ニモ猶存ス。早春葉間ニ稈ヲ抽キ、梢ニ三四穗ヲ着ク。雄花穗ハ頂生シ、狹橢圓形ニシテ長サ2cm內外、穎ハ暗褐色ヲ呈ス。雌花穗ハ相互隔在シ、直立シテ細梗ヲ有シ、其下部ハ顯著ナル紫褐色ノ鞘狀苞ニテ包ム殊標ヲ有シ、圓柱形ニシテ長サ2cm內外アリ。穎ハ廣卵狀橢圓形、白黃脊ニシテ圓頭、然カモ急ニ芒樣ニ尖レリ。果囊ハ不明ナル三稜アル橢圓形ニシテ長サ3mm許、上部ハ多少縊レテ嘴ヲ成シ、黃綠色ニシテ微毛アリ。瘦果ハ廣橢圓形、頂ノ僧帽狀膨出部ハ小ナリ。和名姬寒薹ハ草狀かんすげニ似テ小形ナレバ云フ。

第 2373 圖



かやつりぐさ科

ひかげすげ

Carex lanceolata *Boott.*

(=C. floribunda *Meinsh.*)

諸國ノ稍乾燥セル林下地ニ生ズル多年生草本ニシテ密ニ簇生シ大株ヲ成スコト多ク、匐枝無シ。葉ハ根生シ狹線形ニシテ叢生シ、幅1.5mm許、邊緣糙澁シ、往々僅ニ越年ス。四五月ノ候葉間ニ稈ヲ抽クコト15-30cm許、細長ニシテ直立シ、頂ニ一雄花穗、其下方ニ四五ノ雌花穗ヲ散生シ、共ニ其穎紫褐白緣ナルヲ以テ特色アル外觀ヲ呈セリ。雄花穗ハ長サ1.5cm 內外、倒披針形ヲ成ス。雌花穗ハ長サ 15mm內外、少數ノ疎花ヨリ成リ、細長梗ヲ具ヘ、脚部ハ長サ1-2cm許アル淡紫褐色膜質ノ緩キ鞘狀苞ニテ包マル。穎ハ橢圓形ニシテ長サ 5mm ヲ超エ多クハ截頭短芒ヲ有シ、中脈ハ白色ナリ。果囊ハ遙ニ穎ヨリ短ク滿面ニ短毛ヲ密布ス。柱頭ハ三。和名ハ日陰薹ノ意、本品能ク陽光ヲ通サヌ樹下ノ地ニ生ズルヨリ此名アリ。

いとすげ
けすげ
ほんもんじすげ

みやまかんすげ
ひめかんすげ
ひかげすげ

第２３７４圖

かやつりぐさ科



たがねさう

一名　ささすげ

Carex siderosticta *Hance.*

山地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ痩狹ニシテ長キ匍枝ニテ繁殖シ往々群ヲ成セリ。葉ハ五六片叢生平開シ、長楕圓形或ハ長披針形ヲ呈シ長サ12-32cm、幅1.5-3cm許ヲ算シすげ類中ノ異殺ナリ、廣闊ニシテ漸尖頭ヲ有シ裏面ニハ軟毛散生ス。六七月ノ候、前年ノ葉ヲ失ヒタル根莖ヨリ青綠色ノ稈數條ヲ立テ、高サ20-30cmニ達シ、脚部ハ赤褐色ノ鞘狀葉ニテ包マレ、下部ヲ除キ全般ニ互リテ花穗ヲ散着ス。花穗ハ長楕圓形、長サ1-2.5cm許、柄アリテ直立、柄ノ脚部ハ弛緩セル鞘狀苞ニ包マレ、花穗頂部ハ雄花穗ニシテ褐色ヲ帶ビ、他ハ雌花穗ニシテ綠色、雌花ハ少數ニシテ極メテ疎ニ着生ス。穎ハ長楕圓形ニシテ尖リ、汚赤色ノ細點ヲ布ク。果囊ハ穎ヨリ短ク、長楕圓形ヲ成シ脈條隆起セリ。柱頭ハ三。和名ハ鏨草ノ意、卽チ其葉形鍛冶職ノ用ウル鏨(たがね)ニ似タレバ斯ク云フ、而シテ之レヲ高嶺草ノ意トスルハ非ナリ、笹薹モ亦葉形ニ由リシ稱ナリ。漢名 崖椶(誤用)

第２３７５圖

かやつりぐさ科



こたぬきらん

Carex Doenitzii *Boeck.*

(＝C. plocamostyla *Maxim.*)

亞高山ノ草地或ハ礫地ニ生ズル多年生草木。根莖ハ短形、密ニ簇生シテ匍枝無ク、根ニハ黃褐毛顯著ナリ。葉ハ叢生シテ立チ、長サ20cm許、幅3.5mm內外ノ廣線形ニシテ裏面多少粉白、下部長鞘ヲ成シ、最外側卽チ脚部ハ光澤アル紫褐色ノ鞘狀葉ニテ包マル。六七月、扁平二稜ノ細稈ヲ直立シ頂ニ近ク三四ノ花穗ヲ着ケ、高サ30-50cm 許アリ。雄花穗ハ一個稈頂ニ着キ光澤アル濃紫褐色、長サ1-2cm許ノ楕圓形ヲ成ス。雌花穗ハ二三個アリテ其下者ハ短細梗ヲ以テ下向シ花穗ヨリ長キ無鞘ノ葉狀苞ヲ有シ、球形ヲ帶ビ雄花穗ト同色ナリ。穎ハ披針形ニシテ長ク漸尖シ殆ド直立シテ密ニ相重ナリ、黃白ノ背線著シ。果囊ハ稍短ク、長披針形ニシテ長サ5mm許、長嘴ノ兩邊ハ微齒ヲ存シ、先端ハ深ク二裂シテ燕尾ノ狀アリ。二柱頭アリ宿存シテ長シ。和名ハ小狸蘭ニシテ之レヲたぬきらんニ比スレバ小ナル故云フ。

第２３７６圖

かやつりぐさ科



たぬきらん

Carex podogyna *Franch. et Sav.*

我邦中部以北亞高山ノ多濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ匍枝ハ無シ。稈ハ高サ60cm內外、簇生ス。葉ハ長サ20-30cm、幅6-8mm許ノ廣線形ニシテ質軟ク、邊緣ニハ微齒アリテ糙澁シ、脚部ハ鞘ト成リ一側ハ淡褐色ノ膜質ヨリ成ル。七八月ノ候葉ニ並ンデ小形ノ葉若干ヲ有スル稈ヲ立テ、頂ニ紫褐色ニ淡綠ヲ交フル豐大花穗ヲ垂ルルコト四五個、其頂生ノ一個ハ雄花穗、他ハ皆雌花穗ニシテ何レモ細長梗アリ又其下者ハ花穗ヨリ長キ無鞘ノ葉狀苞ヲ具ヘ、雌花穗形ハ球狀廣楕圓形、長サ2cm許、穗ニ着ケル軟キ果囊ハ密ナレドモ綏ニシテ其狀すげ屬中ニ在テ頗ル異觀ヲ呈スルナリ。穎ハ楕圓形紫褐色、芒アリ。果囊ハ狹長披針形ニシテ長サ6mmヲ超エ、加フルニ基部ニ細柄アルヲ以テ其長サハ遙ニ穎ヲ凌ギ、背面褐紫朵、兩邊有毛、先端淺ク二尖ス。柱頭二アレド謝落ス。和名狸蘭ハ其花穗ヲ狸ノ尾ニ象ドリシナリ。

たがねそう　ささすげ
こたぬきらん
たぬきらん

しろうますげ

Carex scita *Maxim.*

var. brevisquama *Ohwi.*

第２３７７圖



かやつりぐさ科

我邦中部以北高山ノ草原ニ生ズル多年生草本。稈ハ多數ニ簇生シテ株ヲ成シ高サ30-50cm許、匍枝ヲ出サズ。稈本ハ紫染セル鞘狀葉ニテ包マレ、中邊ヨリ以下ニ二三葉ヲ互生ス。葉ハ幅3-4mm 許ノ線形ニシテ長カラズ。七八月、花穗ヲ抽クコト葉ヨリモ高ク、頂ニ五六穗ヲ總狀ニ着ケ多少傾垂ス。頂生ノ一箇ハ雄花穗他ハ皆雌花穗ニシテ楕圓形長サ1.5-2.5cm許、黑紫色ニ淡綠ヲ雜ヘ、細梗ヲ有シ、下者二三ハ無鞘ノ長キ葉狀苞ヲ伴フ。雌花穎ハ長披針形、黑紫色ニシテ先端ハ長尾狀ニ漸尖ス。果囊ハ楕圓形ニシテ壓扁セラレ綠色ヲ呈シ、其長サ花穗ノ中部以上ニ位置スル者ハ穎ヲ超エ、長サ4mm許、銳尖頭極メテ短嘴、兩邊ニハ銳刺ヲ有ス。外觀こたぬきらんニ似タルモ三柱頭ヲ有スルヲ以テ異ナリ。和名ハ其產地信州白馬岳ニ因メリ。

なるこすげ

Carex curvicollis *Franch. et Sav.*

(＝C. Savatieri *Franch.*)

第２３７８圖



かやつりぐさ科

山間溪畔ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 30cm內外、多數ノ稈ト葉トヲ簇生シテ大株ヲ成シ、又細キ匍枝ヲ派出ス。葉ハ淡綠色ニシテ軟キ草質ノ線形ヲ成シ、幅2-3.5mmヲ算ス。五月、軟弱ノ細稈ヲ抽キテ多クハ傾斜或ハ斜垂シ、頂ニ近ク三四ノ花穗ヲ着ク。雄花穗ハ頂生シ、長サ1.5cm 內外ノ狹楕圓形ニシテ淡黃褐色ヲ呈ス。雌花穗ハ雄花穗ノ下方ニ側生シ、下者ニハ花穗ト稍同長ノ細梗ヲ有シ、其脚部ニハ細キ葉狀苞ヲ存シ、長圓柱形ニシテ長サ2-4cm許、稍密ニ花ヲ着ケ、綠色ニ褐紫色ヲ雜フ。雌花穎ハ卵形、綠背紫褐、小形ナリ。果囊ハ長披針形ヲ呈シ長サ4-5mm許アリテ穎ノ二倍長ニ達シ、平滑ニシテ長漸尖頭、縱脈隆起セリ。柱頭ハ三。和名鳴子薹ハ其花穗ノ連リテ宛モ鳴子ヲ見ルガ如ケレバ云フ。

いはすげ

Carex stenantha *Franch. et Sav.*

第２３７９圖



かやつりぐさ科

高山ニ生ズル多年生草本。高サ15-30cm、根莖ハ疎ニ簇生シ、粗ナル匍枝ヲ出スコトアリ。葉ハ稈ヨリ低クシテ簇生シ、狹線形ニシテ質纖弱、微毛ヲ生ズ。七月ノ候、葉間ヨリ細稈ヲ抽キテ上部偏向シ、花穗ヲ傾垂スルコト三乃至五、雌雄ノ花穗共ニ絲狀ノ長梗ヲ有シ、紫褐色ヲ呈シ、花ノ着生疎ニシテ穗長3cm 內外アリ、穗本ノ苞葉ハ線形ニシテ長鞘ヲ具フ。雄花穗ハ頂生ス。雌花穗ノ穎片ハ楕圓形、圓頭ニシテ然モ急遽銳尖ト成リ芒ヲ有ス。果囊ハ穎ヨリ超出シ、三稜アル狹長披針形ニシテ長サ6mm內外アリ、長嘴ヲ有シテ其先端ハ二岐セリ。瘦果ハ果囊ヨリ遙ニ短ク、花柱ハ三岐ス。和名ハ岩薹ニシテ岩石地ニ生ズルヨリ云フ。

しろうますげ
なるこすげ
いわすげ

第 2380 圖



かやつりぐさ科

をのへすげ

一名　れぶんすげ

Carex tenuiformis *Lev. et Vnt.*

(=C. koreana *Kom.*)

本州中部以北ノ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ簇生シ、匐枝ヲ生ゼズ。葉ハ線形、幅3mm内外ニシテ草質ナリ。稈ハ葉ヨリ挺出シ、痩細ニシテ往々一方ニ傾キ上部ニ二三穂ヲ着ク。雄花穗ハ稍線形ヲ呈シテ頂生シ、長サ1cm内外、淡赤褐色ヲ呈ス。雌花穗ハ絲狀ノ長梗アリテ、苞ハ梗ト同長或ハ短ク、穗長 1.5cm内外、果囊ハ疎生シ、穎片ハ楕圓形、赤褐色、先端稍尖リ短芒ヲ有ス。果囊ハ其長サ僅ニ穎片ニ超エテ稍直立シ、卵狀楕圓形ヲ成シテ長キ嘴狀部ノ先端ハ截形ナリ、表面ハ綠褐色ニシテ毛無シ。瘦果ハ三稜アル倒卵形ニシテ柱頭ハ三岐ス。和名ハ尾上菅ニシテ峰上(をのへ)ニ生ズルヨリ云フ、禮文すげハ北海道禮文島ニ生ズルヨリ云フ。

第 2381 圖



かやつりぐさ科

なきりすげ

Carex brunnea *Thunb.*

路傍或ハ疎林下ニ生ズル多年生草本。多數ノ稈ト葉トハ簇生シテ稍粗ナル大株ヲ成シ、匐枝無シ。稈本ニハ茶褐色ヲ呈セル葉ノ下部鞘ノ如クニ殘存ス。葉ハ線形、長サ30cmヲ超エ幅2.5mm許、直立シテ上半部ノミ彎曲下垂シ、暗綠色ヲ呈シ、兩面甚ダ糙澁シ質稍粗剛ナリ。九、十月ノ候葉間ニ瘦細ナル稈ヲ抽キ、疎ニ五六穗ヲ偏側的ニ着ク。花穗ハ狹楕圓形、長サ1.5cm 内外、黃褐色ヲ呈シ、各其最上部ニ短キ雄花穗アリ、雌花穗ニハ粟粒狀ノ果實ヲ着ク。穎ハ卵形ニシテ鋭頭、質薄ク多少綠背ヲ成シ顯著ナラズ。果囊ハ長サ穎ヲ抽キ稍壓扁セル卵球形ニシテ長サ2.5mm許、頂ハ長嘴ト成リ、又全面ニ粗毛ヲ散生セリ。柱頭ハ二。秋日果實ヲ着クル普通ノすげハ殆ド本種ナリト見テ大過無ク、あきかさすげモ亦秋ニ花穗ヲ生ズレドモ普通ノ處ニハ之レヲ見ズ。和名ハ蓋シ菜切菅ノ意乎、卽チ其硬葉ヲ緊張シテ以テ軟菜ヲ切ルニ利用セシニアラザル乎尙考フベシ。

第 2382 圖



かやつりぐさ科

やはらすげ

Carex transversa *Boott.*

(=C. Brownii *Tuck.* var. transversa *Kuek.*)

各地ノ稍濕潤セル原野或ハ疎林下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-50cm許、簇生シ、匐枝ヲ生ゼズ。稈本ニハ短キ葉相集リテ紫褐色ヲ呈ス。葉ハ稍暗綠色、質軟クシテ幅3.5-5mmノ線形ヲ成シ、邊緣少シク糙澁ス。五月、三稜柱狀ノ稈ヲ直立シ、頂ニ互ニ近ク三四ノ花穗ヲ立ツ。雄花穗ハ頂生シ、淡黃褐色ノ線形ニシテ長サ 15-25mm 許、他ハ皆雌花穗ニシテ直立シ粗ナル短柱狀楕圓形ヲ成シ、長サ15-25mm許、初メ綠色、熟シテ暗色ト成リ、下者ニハ細梗ヲ具ヘ、又鞘アル葉狀苞ヲ伴フ。雌花穎ハ卵圓形、先端ハ極メテ長キ尾狀ヲ呈シテ尖ル。果囊ハ平開シテ卵形ヲ呈シ先端ハ鋭尖シテ長嘴ト成リ、長サ凡5-6mm許、無毛ニシテ脈條明瞭ニ隆起セリ。柱頭ハ三。瘦果ハ淡黃色ノ三稜楕圓形ナリ。和名ハ柔ら菅ノ意ニシテ、全草柔軟ナルヨリ云フ。

おのえすげ　れぶんすげ
なきりすげ
やわらすげ

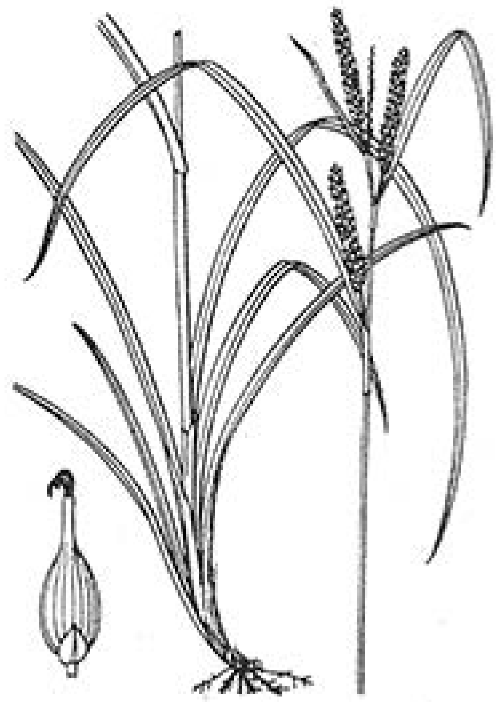
じゅずすげ

Carex ischnostachya *Steud.*

(=C. Ringgoldiana *Boott.*)

山地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ50cm内外、密ニ簇生スレドモ匐枝ヲ生ゼズ。稈ハ脚部ニ紫褐色ヲ呈セル下葉ヲ有ス。葉ハ廣線形ニシテ幅6-8mm許、滑澤ニシテ暗綠色ヲ呈シ、質軟シ。六七月、葉間ニ細キ三稜稈ヲ抽キ四五ノ花穗ヲ直立シテ着ク。頂生者ハ汚黃色線形ノ雄花穗ニシテ其直下ノ一二雌花穗ヨリモ稍低キコト多シ。雌花穗ハ其穗體ヨリモ長大ナル葉狀苞ヲ伴ヒ、細梗アリテ葉鞘ニ包マレ、狹圓柱形ヲ成シ長サ3-4cm 許、多少花疎ニシテ初メ綠色、熟シテ暗色ヲ呈ス。雌花穎ハ小形、卵形ヲ成シ淡黃色。果囊ハ卵狀披針形、斜ニ穗軸ニ着テ遙ニ穎ヨリ長ク、長サ 4mm内外、縱脈顯著ニシテ無毛、先端ハ長嘴ト成リ、末端斜ニ二裂シ、其間ヨリ三柱頭僅ニ露ハル。和名ハ數珠菅ノ意ニシテ其果穗ニ基キタル稱ナリ、然シ假ニやはらすげト本種ト其和名ヲ交換スレバ、最モ實狀ニ合致スルヲ覺ユ。

第 2383 圖



かやつりぐさ科

かさすげ

一名 みのすげ　古名 すげ(同名アリ)

Carex dispalata *Boott.*

沼澤水邊ノ地ニ生ズル多年生ノ大形草本。又往々水田ニ栽培セラル。稈ハ多數叢生シテ多クハ群落ヲ成シ高サ1m内外アリ。根莖ハ短形ナレドモ粗ナル匐枝泥中ヲ橫走ス。稈ハ直立シ粗大ナル鋭三稜柱ニシテ質粗糙、脚部ニハ紫染セル下葉ヲ伴フ。葉ハ根生シ幷ニ稈ニ互生シ、葉鞘內側ハ纖維網狀ヲ成シ、廣線形ニシテ5-8mm 許ノ幅アリ、平滑ニシテ強靭ナリ。五六月、稈頂ニ長サ5-8cm 許ノ廣線形汚紫褐色ノ雄花穗ヲ直立シ、其稍下方ニ五六ノ圓柱狀雌花穗ヲ斜出シテ着ク。雌花穗ハ其長キ者10cmヲ超エ、最下ノ者ハ顯著ナル葉狀苞ヲ伴ヒ、往々先端ニ雄花穗ヲ着クルコトアリ。雌花穎ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖シ、紫褐色、白緣、綠背。果囊ハ僅ニ穎ヨリ長ク卵狀披針形、鋭尖頭無毛。柱頭三。葉ヲ乾シテ蓑・笠(すげがさ)等ヲ作ル、故ニ此和名アリ又古クハ敷物ニモ製セシナラン、すげノ解ハかんすげノ條下ニ在リ。漢名 薹(慣用)・菅(誤用)

第 2384 圖



かやつりぐさ科

ひごくさ

Carex japonica *Thunb.*

(=C. Motoskei *Miq.*)

山野ノ林下等ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ高サ20-35cm許アリ、稍叢生シテ直立ス。根莖ハ細長ニシテ地中ヲ橫行シ其末端ニ新株ヲ作ル。葉ハ互生シ質軟弱ニシテ線形ヲ呈シ葉頭ハ漸次ニ鋭尖ヲ成シ、上葉ハ稈ヨリ超出ス。初夏稈頂ニ淡綠色線形ノ雄花穗一箇直立シ長サ 1.5-3cm 許アリ、雄穗ノ下方ニ於テ短細柄ヲ有スル二三ノ雌花穗ヲ疎着シ長サ1-2cm 許アリ。花柱ハ三岐シテ甚ダ長ク、花時ハ白色ヲ呈シ花穗ヲシテ特異ノ狀アラシム。果穗ハ纖細ナル果柄ヲ有シテ傾垂ス。果囊ハ遙ニ穎ヨリ超出シ、三稜狀卵形ニテ先端ハ二齒ヲ有スル長キ嘴ト成リ、長サ 3-4mm 許、黃綠色ヲ呈シ、密ニ穗軸上ニ着生ス。和名ハ蓋シ肥後草ノ意ナランモ何故之レヲ肥後ト謂フカ不明ナリ、或ハ初メ肥後ニテ採リシ故名ケシ乎。

第 2385 圖



かやつりぐさ科

じゅずすげ
かさすげ　みのすげ　古名 すげ
ひごくさ

第2386圖

かやつりぐさ科



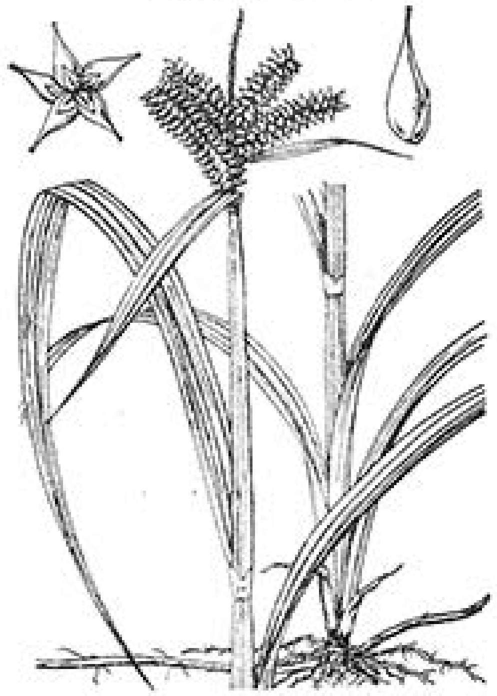
しらすげ

Carex chlorostachys *D. Don.*
(=C. japonica *Thunb.* var. chlorostachys *Kuek.*; C. Doniana *Spreng.*)

山足等ノ稍濕潤ナル地ニ生ジ粗大直立セル多年生草本ニシテ高サ30-60cm許アリ。根莖ハ地下ヲ横走シテ其先端ニ新苗ヲ生ジテ繁殖ス。稈ハ粗大ニシテ三稜ヲ成シ互生葉ヲ着ク。葉ハ廣線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ時ニ幅1.5cmニ達シ、長ク莖ヲ超出シ、白色ヲ帶ビタル綠色ヲ呈シ其質多少軟弱ナリ。五六月ノ候稈上ニ疎ニ集リテ淡綠色ノ花穗ヲ着ケ、稈頂ニ在リテ直立スル者ハ一箇ノ雄花穗ニシテ長サ8cm許アリ、其下部ニ三四ノ雌花穗ヲ着ケ長サ6cm許アリ。果穗ハ果嚢ヲ密生シテ圓柱狀ヲ成シ稍一方ニ傾垂シ綠色ヲ呈ス。果嚢ハ穎ヨリ長ク、卵形ニシテ長サ3.5-4mm許、先端長嘴アリテ三花柱ヲ殘存ス。和名白すげハ其葉白色ヲ帶ブルニ由ル。

第2387圖

かやつりぐさ科



ひめしらすげ

Carex mollicula *Boott.*

諸國ノ山中樹下ノ地ニ生ズル多年生草本。長キ匐枝ヲ曳キ株ハ疎生ス。葉ハ廣線形ニシテ草質、縱襞アリテ幅5-8mm、稈ハ葉ヨリ低ク直立シ、高サ20cm内外、中邊ニ一葉ヲ生ジ頂ニ四五穗ヲ簇生ス。雄穗ハ一箇アリテ頂生シ線形ニシテ直立シ長サ2cm内外、顯著ナラズ。雌穗ハ稍粗大ナル圓柱狀、長サ1.5-3cmアリテ無柄密花、最下ノ者ニハ廣線形ノ葉狀苞ヲ伴フ。穎ハ卵形ニシテ小サク、果嚢ハ其二倍長アリテ密ニ相並ビ三或ハ四縱列ヲ成シ披針狀橢圓形ニシテ穗軸ニ對シ開出シ、黄綠色ヲ呈シ、無毛ニシテ膜質ヲ成シ、頂端ニ向テ次第ニ狹窄シ嘴ヲ成ス。柱頭ハ三箇ナリ。和名姬白すげハしらすげニ似テ小形ナレバ云フ。

第2388圖

かやつりぐさ科



かんすげ

Carex Morrowii *Boott.*

山地ノ樹陰ニ多キ强壯ナル多年生草本ニシテ高サ40-70cm許。葉ハ根生シテ多數叢出シ常綠ニシテ表面稍光澤アリ、廣線形ニシテ先端狹尖シ、葉質勁硬ニシテ邊緣ニ微鋸刺ヲ列シ頗ル糙澁シ葉本ハ淡褐紫色ヲ呈ス。四五月ノ候、叢葉中ニ多クノ稈ヲ抽テ葉ト參差シ、稈頂ニ稍粗ナル淡褐色ノ一雄花穗ヲ直立シ長サ4cm許アリ、其下方ニ黄褐色ヲ帶ビテ直立セル雌花穗數箇ヲ疎生シ長サ2.5cm許、穗軸上ニ開出シテ稍密生セル多數ノ果嚢ヲ着ク。果嚢ハ穎ト略ボ同長ニシテ長橢圓狀卵形ヲ成シテ長サ3mm許アリ、先端ノ長嘴ハ下方ニ曲リテ二齒ヲ有ス。柱頭ハ三。葉緣白道ヲ成ス者ヲしまかんすげ (var. albo-marginata *Makino*) ト云ヒ人家庭際ニ栽植セリ。葉ヲ用キテ簑ヲ製シ又背ニ擔フ籠ヲ編ム。和名寒すげハ冬月寒ヲ凌ギ枯レザルヲ以テ云フ、すげハ淸淨卽チすがノ轉音ナリト謂フ說ト、住宅ノ敷物ヲすがたたみト云ヒ之レニ用ウル材料ナレバ栖處卽チすがノ名ヲ負ハセシモノト謂フ說トアリ、何レモ端ナク其根據ノ薄弱ナルヲ感ズ、按ズルニ巢毛ノ意ニテハ無キ乎卽チ其葉叢生シテ巢ノ如ク葉皆狹長ニシテ之レヲ毛ニ擬セシニ非ズヤ。漢名 簑衣草(誤用)・苷(同ジク誤用)

しらすげ
ひめしらすげ
かんすげ

→ さくいん

おにひげすげ

Carex oahuensis *C. A. Mey.*
var. Boottiana *Kuek.*
forma robusta *Makino.*
(=C. Bongardi *Boott* var. robusta *Franch. et Sav.*; C. stupenda *Lév. et Vnt.*)

海邊ノ地ニ生ジ强壯ナル常綠ノ多年生草本ニシテ高サ30-40cm許アリ、葉ハ多數密ニ相集リテ叢生シ往々大ナル株ヲ成シ、廣線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ質厚クシテ綠色ヲ呈シ表面光澤アリ。春時葉中ヨリ數稈ヲ抽テ通常葉ヨリ短ク、頂ニ長紡錘狀ヲ成セル一雄花穗ヲ直立シ著シク芒ヲ有シ穗長5cm内外アリ、其下方ニ大形ニシテ直立セル雌花穗二乃至四箇ヲ着生シ花穗ノ上部ハ往々急ニ狹窄シテ雄花穗ト成ル。雌花ノ穎ハ先端長キ芒ヲ成シ全長1.5cmニ及ビ、果嚢ハ略ボ倒卵狀ニシテ嘴ハ深ク二岐シ、大形ニシテ長サ8mmニ及ブ。柱頭ハ三。和名ハ鬼鬚すげノ意ニシテ其花穗粗大且長芒多キヲ以テ斯ク云フ。ひげすげハ元來小笠原島ニ產スル品 (var. Boottiana *Kuek.* =C. Boottiana *Hook. et Arn.*) ニ命ゼラレシ和名ナリ。

第2389圖

かやつりぐさ科



こじゅずすげ

Carex macroglossa *Franch. et Sav.*

山足或ハ田間ノ濕地若クハ溝側ノ草間ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15-25cm許アリ、質稍軟弱ニシテ叢生ス。葉ハ狹線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、根葉ハ短クシテ長サ10cm内外アリ、莖葉ハ互生シテ多少稈ヨリ上ニ超出ス。初夏ノ候葉中ニ數稈ヲ抽キ稈頂ニ有柄ニシテ長サ1.5cm許アル淡褐色ノ雄花穗ヲ有シ、其下方葉腋ニ長サ1-2cm許アル二三ノ淡綠色雌花穗ヲ疎生ス。果嚢ハ少數ニシテ穗軸上ニ稍疎生シ、穎ヨリ長クシテ綠色ヲ呈シ三稜狀狹卵形ニシテ上方長嘴ヲ成シ、長サ5mm許アリ。柱頭ハ三。和名ハ小數珠すげノ意、他ニ數珠すげアリ本種ヲ其品ニ比スレバ小形ナルヲ以テ小ト云フ、數珠ト云フハ其穗軸ニ排列セル果嚢ノ狀ニ基ク。

第2390圖

かやつりぐさ科



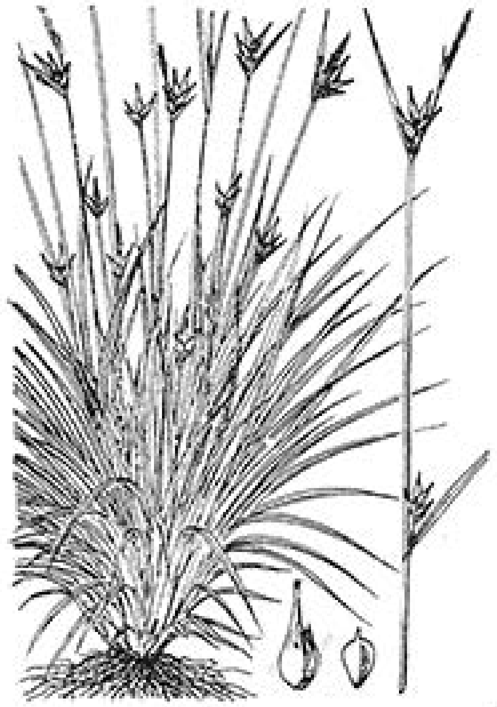
むぎすげ

Carex filipes *Franch. et Sav.*
var. oligostachys *Kuek.*

諸國ノ林下陰地ニ生ズル多年生草本。全株鮮綠色無毛ニシテ質軟弱ナリ。根莖ハ簇出シテ匐枝ヲ出サズ。葉ハ叢生シ廣線形ニシテ幅4-8mmアリ。初夏叢葉中ニ多クノ稈ヲ抽テ開花ス。稈ハ三稜ニシテ上部ニ二三穗ヲ散着ス。雄穗ハ頂生シテ線形、果時ニハ旣ニ衰フ。雌穗ハ短クシテ細長柄上ニ直立シ長キ苞葉ヲ具ヘ、少數ノ果嚢ヲ着ケ、穎ハ橢圓狀披針形ニシテ質薄シ。果嚢ハ長大ニシテ長サ6-8mmアリ、披針狀橢圓形ニシテ先端尖リ綠色無毛ニシテ多脈ナリ。痩果ハ三稜狀倒卵形ヲ呈シ、柱頭ハ三。本種ハたまつりすげニ似タリト雖モ雌穗ハ懸垂スルコトナク且果嚢ハ長大ニシテ集合シ上部ニ痩長嘴ヲ成サザルヲ以テ兩品明瞭ニ相異ナルヲ知ル。和名麥すげハ其麥粒狀ヲ呈セル果嚢ニ基ヅク。

第2391圖

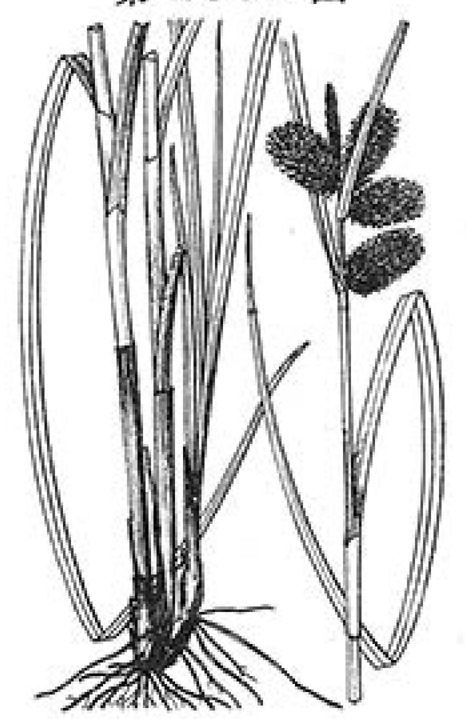
かやつりぐさ科



ひげすげ　おにひげすげ
こじゅずすげ
むぎすげ

→ さくいん

第 2392 圖



かやつりぐさ科

じゃうらふすげ

Carex capricornis *Meinsh.*

原野ニ於ケル水邊ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ綠色ナリ。稈ハ直立シ剛强ニシテ鋭三稜柱狀ヲ呈シ高サ30-60cm許アリ。葉ハ廣線形ニシテ尖リ幅1cm許ニ達シ、稈上ニ互生シ、上葉ハ花穗ヨリ上方ニ超出ス。初夏ノ候、稈頭ニ線狀圓柱形ニシテ長サ2cm許アル無柄ノ一雄花穗ヲ着ケ、其下部葉腋ヨリ相接近セル二乃至五箇ノ黃綠色楕圓形長サ2cm許ノ雌花穗ヲ着ケ穗柄ハ短シ。果囊ハ多數雌花穗ニ密生シ鍼形ヲ成シテ長ク穎ヨリ超出シ、長サ6mm許、先端ノ長嘴ハ長クシテ其末端二叉裂ヲ成シ裂片ハ背曲ス。痩果ハ細小ニシテ三稜楕圓形ヲ成シ著シク囊苞ヨリ短ク、花柱ハ長ク先端短ク三岐セル柱頭ヲ成ス。和名ハ上﨟すげノ意ニシテ其高尙ニシテ顯著ナル姿ヲ呈セル果穗ニ對シテ命ゼシ稱ナリ。

第 2393 圖



かやつりぐさ科

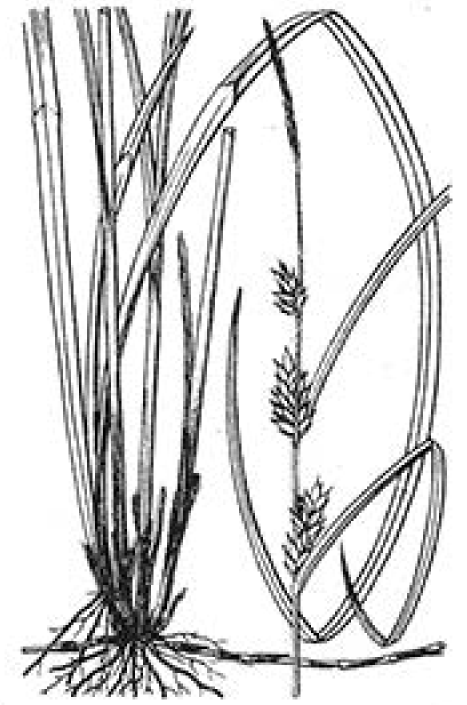
みたけすげ

Carex Michauxiana *Boeck.*

(=C. rostrata *Michx.* non *Stokes.*)

高山地帶ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ直立シ叢生ス。稈ハ稍剛硬ニシテ直立シ鈍三稜ヲ成シテ少數ノ葉ヲ有シ高サ20-50cm許アリ、葉ハ稍廣キ線形ニシテ尖リ長カラズシテ稈ニ互生ス。夏季ニ於テ稈頂ニ無柄ナル小形ノ一雄花穗ヲ着ケテ直立シ長サ1cm許ニシテ淡褐色ヲ呈ス。其下方ニ在テ細柄ニヨリ直立セル三四箇ノ雌花穗相離レテ葉腋ニ着生ス。雌花穗ハ短クシテ淡綠色ヲ呈シ略ボ球狀ヲ成シテ束在シ四方ニ開出セル果囊ヲ有シテ特狀ヲ表ハス。果囊ハ遙ニ穎ヨリ超出シ著シク長大ニシテ長サ1.2cmニ達シ披針狀ニシテ略ボ三稜ヲ成シ、上部ハ嘴ト成リ嘴端ハ小サク二裂ス。痩果ハ鈍三稜ノ倒卵形ヲ成シ、柱頭ハ三。和名ハ御嶽すげノ意ナリト雖モ此御嶽ハ何レノ山ヲ指ス乎不明ナリ、或ハ單ニ高嶺ニ生ズルすげノ意乎。

第 2394 圖



かやつりぐさ科

うますげ

Carex Idzuroei *Franch. et Sav.*

平野ノ溝邊ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 20-40cm許アリ、地下ニ匐枝ヲ引テ繁殖ス。葉ハ稈ニ互生シ長クシテ廣線形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ成シ上部ノ者ハ花穗ヨリ上方ニ超出ス。四五月ノ候、直立セル稈頂ニ長柄ヲ有セル長サ5cm許ノ細長一雄花穗ヲ直立シ淡綠色ヲ呈シ、其下方ニ互ニ相離レテ三四ノ雌花穗ヲ着生ス。雌花穗ハ長サ3cm許ニ達シ、極メテ短キ柄ヲ以テ直上シ、斜上シテ疎着セル淡綠色ノ雌花ヲ着ク。果囊ハ9mm許アリテ穎ノ三倍長ニ達シ三稜狀狹卵形ニシテ縱脈ハ明瞭、先端ハ長嘴ヲ成シテ二岐ス。痩果ハ囊苞ヨリハ著シク短クシテ三稜狀卵形ヲ成シ、花柱ハ勁クシテ柱頭ハ三。種名Idzuroei ハ男爵伊藤圭介博士ノ令息謙(ゆづる)氏ヲ記念セルモノナリ。和名 馬すげハ此草狀大形ナレバ先ニ予ノ斯ク名ケシモノナリ。

じょうろうすげ
みたけすげ
うますげ

第 2395 圖



かやつりぐさ科

おにすげ

一名　みくりすげ

Carex Dickinsii *Franch. et Sav.*

溝側或ハ水濕地ノ草間等ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ長キ地下匐枝ヲ發出シテ繁殖ス。稈ハ直立シ高サ 20-40cm許アリ。葉ハ互生シ廣線形ヲ成シテ尖リ葉幅4-10mm 許アリ、上部ノ葉ハ花穗ヨリ超出ス。初夏ノ候、稈頂ニ有柄ノ一雄花穗ヲ立テ長サ2.5cm許アリ、其直下ニ二三ノ相依リテ生ゼル雌花穗ヲ腋生シ長サ 2cm許ノ球狀廣楕圓形ヲ成シ大ナル果囊密着シ黃綠色ヲ呈ス。果囊ハ廣卵形ニシテ長サ10mm 許、上部ハ長嘴ヲ成シテ二淺裂ス。痩果ハ三稜狀菱形ヲ成シ、花柱ハ長クシテ柱頭ハ三。和名鬼すげハ其果囊ノ粗大ナルニ基キシ稱、實栗すげハ其果穗宛モみくりノ果穗ニ似タルヨリ云フ。

第 2396 圖



かやつりぐさ科

おになるこすげ

Carex vesicaria *L.*

原野ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ往々群ヲ成シテ繁茂シ全體瘦長ニシテ稈ノ高サ40-50cm許アリテ直立ス。葉ハ細長ニシテ線形ヲ成シ葉幅凡ソ3-5mmアリテ略ボ稈ト同長、梢葉ハ遙ニ花穗ヨリ超出ス。初夏ノ候、稈頂ニ長柄ヲ有スル一二ノ雄花穗ヲ直立シ淡綠色ニシテ狹圓柱狀ヲ成シ長サ4cm許アリ、其下方ニ互ニ相接近セル二三ノ雌花穗ヲ腋生シ、果穗ト成レバ粗大ナル圓柱形ヲ呈シ往々長サ5cm許ニ達シ黃綠色ニシテ短柄アリ、穗ノ上半ハ時ニ雄花穗ヲ成スコトアリ。果囊ハ圓錐狀卵形ニシテ穗軸ニ密生シ長サ7mm許、先端ハ稍短キ嘴ト成リ二裂ス。痩果ハ短柄ヲ具ヘテ三稜卵形ヲ成シ、花柱ハ長ク、三柱頭ハ短シ。和名ハ鬼鳴子すげニシテ此種ノ草狀幷ニ果穗ハ優ニ鳴子すげヨリ壯大ナルヲ以テ斯ク云フ。

第 2397 圖



かやつりぐさ科

く　ぐ

一名　しほくぐ・はまくぐ

Carex scabrifolia *Steud.*

(=C. Pierotii *Miq.*; C. Yabei *Lev. et Van.*)

海ニ瀕スル淡鹹水相半バスル泥處ニ群生スル多年生草本ニシテ長ク泥中ニ根莖ヲ引テ繁殖シ、全體細長ナレドモ質强剛ナリ。葉ハ狹長ニシテ瘦線形ヲ成シ長サ 70cm ニ達シ遙ニ稈ヨリ超出ス。初夏細長ナル稈ヲ抽テ直立シ、稈頂ニ長サ2cm 許アル一二ノ有柄雄花穗ヲ抽テ立チ、其下方ニ離在セル二三ノ雌花穗ヲ着ケ穗長2cm許アリテ穗軸ニ稍密ニ排ベル略多數ノ雌花アリ。果囊ハ長サ6mmニ達シテ白色膜質ノ穎ヨリ長ク、生時黃綠色ヲ呈シ、長楕圓形ニシテ先端二淺裂スル短嘴ヲ有ス。痩果ハ長楕圓形ニシテ花柱頂ニ三岐セル柱頭ヲ有ス。夏秋ニ其葉ヲ刈リくぐ繩ト稱スル小繩ヲ製シ弘ク民間ニ使用セラル。和名くぐハ古ヨリノ名稱ニシテ其意義ハ不明ナリ、今日植物界ニ於テくぐト呼ブMariscus Sieberianus *Nees.* ハ本來其品ニ非ラズ、予ハ新ニ之レヲいぬくぐト稱ス。漢名 磚子苗(誤用)

おにすげ　みくりすげ
おになるこすげ
しおくぐ　はまくぐ

第2398圖

かやつりぐさ科



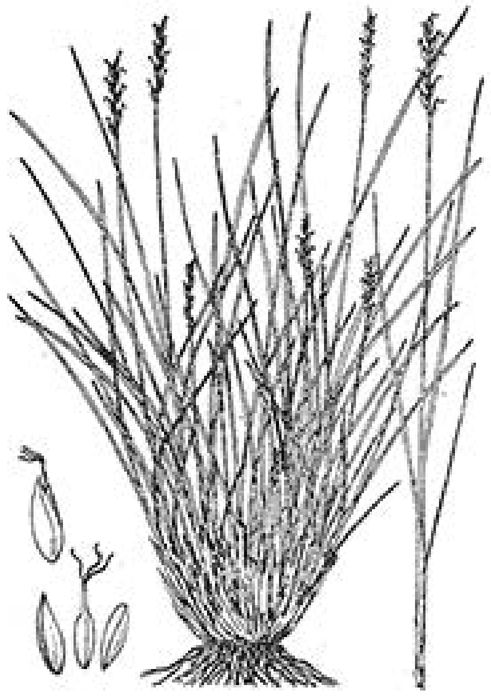
こうぼふしば

Carex pumila *Thunb.*

普通ニ海濱砂場ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ高サ6-25cm餘アリ、強壯ナル長匐枝ヲ砂中ニ引テ蔓延シ且強キ赤褐色ノ粗横根ヲ發出ス。稈ハ直立シテ低ク、三稜形ヲ呈シテ直立シ梢ニ花穗ヲ着ク。葉ハ稈ヨリ長ク、狹線形ニシテ尖リ革質強靱ニシテ通常綠白色ヲ呈シ幅4mm内外アリ。夏時稈頂ニ三箇許ノ雄花穗ヲ直立シ狹圓柱形ヲ呈シ長サ凡ソ1-2.5cmアリ、其下部ノ葉腋ニ一乃至三箇ノ短柄アル雌花穗アリテ立チ各穗或ハ接シ或ハ多少離ル。果穗ハ短大ナル圓柱形ヲ成シ相接シテ斜ニ開出セル果嚢ヲ穗軸ニ着ケ綠黃色ヲ呈シ無毛ナリ。果嚢ハ披針狀卵形ノ穎ヨリ少シク長ク卵狀長橢圓形ニシテ長サ5-8mmアリ上部ハ短嘴ヲ成シテ嘴口ハ二岐シ、嚢苞ハ質厚シ。瘦果ハ長橢圓狀卵形ニシテ短柄ヲ有シ、花柱頂ニ三柱頭アリ。此種極メテ罕ニ海ヨリ遠キ湖邊砂地ニ生ズルコトアリ野州日光山ノ中禪寺湖畔是レナリ、又海ヲ距ル遠キ河原ニ見ルコトアリ。和名ハ弘法芝ノ意ナリ、此姉妹品ニ實ノ大ナル弘法麥アレバ其實ノ小ナル本品ヲバ斯ク呼ビシナリ。

第2399圖

かやつりぐさ科



ひげはりすげ

Cobresia Bellardii *Degland.*
（＝Carex Bellardi *All.*；
Cobresia scirpina *Willd.*）

中部ノ高山帶ニ生ズル多年生草本。根莖ハ分岐シ、密ニ絲狀ノ稈ト葉トヲ簇生ス。稈ハ直立シ高サ10-20cm、鈍稜ノ三稜形ニシテ細ク下部ハ赤褐色ノ鞘葉ニテ包マル。葉ハ絲狀ニシテ稍硬ク稈ト略ボ同高ナリ。夏期ニ開花ス。花穗ハ頂生シテ線形ヲ成シ長サ2cm内外アリテ稍疎ニ小穗ヲ着ク。頂生ノ小穗ハ少數ノ雄花ヨリ成リ、側生ノ小穗ハ雌雄ノ二花ヨリ成リ雄花上ニ位シ雌花下ニ在リ。穎ハ廣橢圓形ヲ呈シテ鈍頭、平滑ニシテ赤褐色ヲ呈ス。果嚢ハ穎ト同長ニシテ同一色、外側ニ於テ縱裂シ完全ナル嚢ヲ成サザルハ大ニすげト異ナルノ點ナリ。瘦果ハ三稜ヲ成セル倒卵形或ハ倒卵狀長橢圓形、花柱ハ一箇、柱頭ハ三岐セリ。和名鬚針すげハ其稍硬質ノ鬚狀葉ニ基キ先ニ予ノ命名シタル者ナリ。

第2400圖

かやつりぐさ科



しんじゅがや

Scleria hebecarpa *Nees.*

丘陵向陽地ノ草間ニ生ズル稍剛質ノ多年生草本ニシテ高サ50-70cm許アリ。根莖ハ横臥シテ質硬ク暗赤色ノ鱗片ヲ有シ下ニ鬚根ヲ發出ス。稈ハ直立シテ三稜ヲ成シ綠色ニシテ葉ヲ有ス。葉ハ互生シ長サ30cm許ニ達シ、廣線形ヲ成シテ尖リ質稍硬クシテ略ボ三脈ヲ具ヘ、葉緣糙澁シ、葉鞘ハ三翼ヲ有ス。夏時ニ開花ス。花穗ハ稈頂ニ圓錐狀ヲ成シテ直立シ長サ10-15cm許アリ、苞ハ葉狀、小苞ハ芒針狀ヲ成ス。小穗ハ圓錐花穗ノ枝ニ着キ雌小穗ト雄小穗トアリテ共ニ針狀細苞ノ腋ニ在リ。花ハ穎ニ擁セラレ雄花ニ三雄蕊、雌花ニ一雌蕊アリテ花柱ハ三裂ス。瘦果ハ球形、骨質ニシテ灰色ヲ呈シ果面ニ微毛アレドモ後滑澤ト成ル。和名ハ眞珠がやノ意ニシテ其果實眞珠ニ似タレバ云フ。

第2401圖

かやつりぐさ科



こしんじゅがや

Scleria tessellata *Willd.*
（＝S. fenestrata *Franch. et Sav.*）

原野或ハ山足ノ向陽濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ普通多少叢生シ、根ハ鬚狀ニシテ短ク濃赤紫色ヲ呈ス。稈ハ瘦長ニシテ直立シ高サ40-50cm許アリテ三稜ヲ成シ葉ヲ有ス。葉ハ線形ニシテ上部漸次ニ狹窄シ先端略ボ鈍形ヲ成シ、葉緣ハ糙澁シ、下部ハ鞘狀ヲ成シテ稈ヲ包ム。夏秋ノ候開花ス。圓錐花穗ハ狹長ニシテ立チ疎ニシテ褐綠色ヲ呈シ、各枝離在シ枝下ニ葉狀苞アリ。雌穗ハ褐綠色、長サ4mm許アリ。瘦果ハ稍球狀ニシテ初メ白色ヲ呈シ後チ小方眼狀ノ紋ヲ現ハシテ赤褐色細毛ヲ帶ビ、次デ光澤ヲ呈シ依然網眼ヲ見ル、花柱ハ三岐ス。和名小眞珠がやハ草狀しんじゅがやヨリ瘠小ナレバ云フ。

第2402圖

かやつりぐさ科



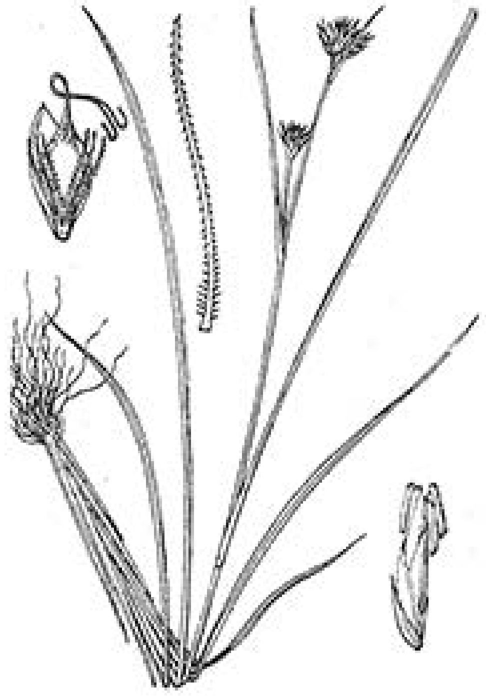
いぬのはなひげ

Rhynchospora japonica *Makino.*

原野或ハ山側等ノ向陽濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、高サ50-130cm許、稈葉共ニ細長ニシテ粗剛ナリ。稈ハ直立シ細長ニシテ疎ニ葉ヲ互生ス。葉ハ稈ヨリ低ク、狹線形ニシテ幅約3.5mmアリ、上部ハ三稜ヲ成シテ糙澁シ先端ハ稍鈍形ナリ。秋日稈ノ梢上ニ在テ相離在セル葉腋ニ一二條ノ花枝ヲ出シ枝端ニ鏽褐色ノ小穗二乃至九數許ヲ束生ス。小穗ハ長サ7mm許アリテ披針狀ヲ呈シ鋭尖頭ヲ成シテ五花ヲ含ム。無花穎ハ三四片ニシテ卵形、擁花穎ハ一片ニシテ橢圓狀卵形。花ニハ二三ノ雄蕊ト一雌蕊トアリ。瘦果ハ完全ニ穎中ニ包マレ廣橢圓狀倒卵形ニシテ兩凸面體ヲ成シ栗殼色ヲ呈シ、嘴ハ圓錐形、花柱ハ長クシテ深ク兩岐シ、子房下鬚ハ六本アリテ其糙澁齒ハ前方ニ向ヘリ。和名 狗の鼻鬚ハ其瘦尖狀ヲ呈セル草姿ニ基キテ云フ。

第2403圖

かやつりぐさ科



みかづきぐさ

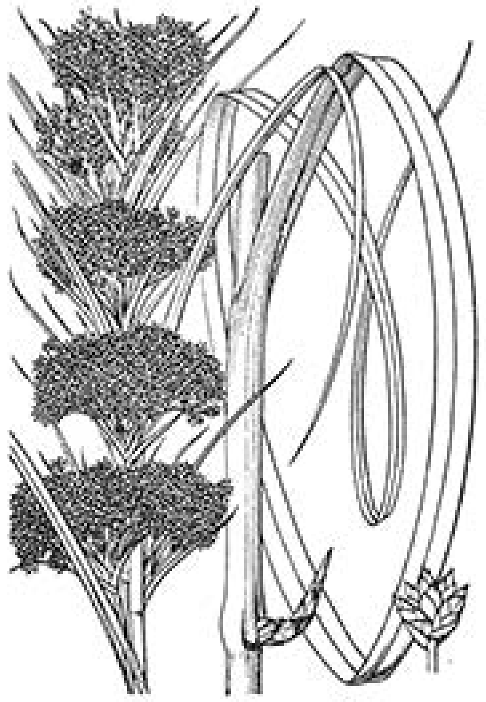
Rhynchospora alba *Vahl.*
（＝Schoenus albus *L.*）

向陽ノ高原水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ稍簇生直立シ綠色ニシテ匐枝無シ。稈ハ高サ15-30cmアリテ細キ三稜柱形ヲ成シ梢部ハ少シク糙澁ス。葉ハ稈ト同長或ハ短クシテ狹線形ヲ成シ上部ノミ三稜狀ヲ呈ス。秋日稈頂ニ束集セル繖房花叢ヲ着ケ下部ニ線形ノ一葉狀苞アリテ花叢ヨリ少シク長ク、其下ノ葉狀苞腋ニ更ニ往々一枝ヲ出シテ枝端ニ花叢ヲ着クルコトアリ。小穗ハ生時白色、乾ケバ淡黃褐色ニ變ジ柄短クシテ稍頭狀ニ攢集シ披針狀ヲ成シ長サ5-6mmアリ。穎ハ卵狀橢圓形ヲ成シ鋭頭ニシテ微凸尖アリ。瘦果ハ廣橢圓形ニシテ表面平滑、長サ1.5mmアリテ淡褐色ヲ呈シ、基脚部ヨリ生ズル子房下鬚ハ其數十一乃至十四アリテ瘦果ヨリ長ク長短不同ニシテ微逆刺アリ、嘴ハ尖リ、花柱ハ長クシテ柱頭ハ二岐ス。和名三日月草ハ蓋シ綠草中ニ點在セル白穗ヲ夕闇ノ空ニ浮ベル三日月卽チ新月ニ比セシモノ乎、或ハ狹長ナル白色ノ一小穗ヲ三日月ニ擬セシ乎。

こうぼうしば
ひげはりすげ
しんじゅがや

こしんじゅがや
いぬのはなひげ
みかづきぐさ

第2404圖



かやつりぐさ科

ひともとすすき

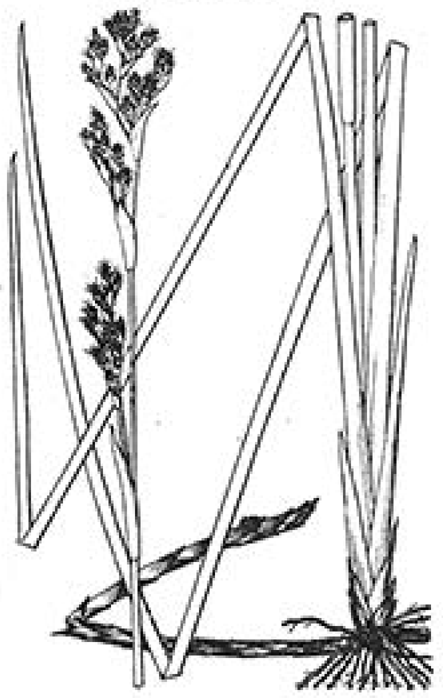
一名　ししきりがや

Cladium Mariscus *R. Br.*

(=Schoenus Mariscus *L.*)

中部以南ノ海岸ニ生ズル强剛壯大ノ多年生草本ニシテ高サ2m ニ達ス。稈ハ簇生直立シテ圓柱形、硬質平滑ニシテ莖生葉ヲ有ス。根生葉ハ幅1cm許アリ長キ廣線形ヲ成シ上部漸次ニ狹窄シテ細ク尖リ下部ハ跨狀ヲ成シテ莖ト同高、是レ亦强靱、邊緣及中脈ノ背面ハ鉤刺アルヲ以テ甚ダ糙澁ヲ極ム。秋日稈上葉腋ニ密集セル複繖房花穗ヲ着クルコト五六、花軸ハ數回分岐ス。小穗ハ濃褐色ヲ呈シ廣橢圓形ニシテ長サ2-3mm、穎ハ六七、何レモ卵狀橢圓形鈍頭ヲ成ス。雄蕋ハ二箇、花柱ハ三箇アリ。瘦果ハ廣橢圓體ニシテ先端急ニ凸端ヲ成シ、濃褐色ニシテ平滑ナリ。和名 一本すすきハ一株ヨリ多數ノ葉出ヅル故云フ、猪切がやハ其葉强靱ニシテ小刺アリ極メテ糙澁スルヨリゐのししヲ切ルト云フ意ニテ斯ク云フ。

第2405圖



かやつりぐさ科

ねびきぐさ

一名　あんぺらゐ・ひらすげ

Cladium glomeratum *R. Br.*

(=C. japonicum *Steud.*)

暖地ノ向陽濕洳ノ處ニ生ズル强直綠色ノ多年生草本ナリ。高サ60-90cm、强壯ニシテ鱗片ヲ被レル長匐枝ヲ泥中ニ橫走セシメ繁殖ス。葉ハ細長ニシテ多クハ根生シテ二列生ヲ成シ、上半部圓柱形又ハ稍三稜形ヲ呈シ平滑ナリ、脚葉ハ長サ45cm餘ニ達ス。夏秋ノ候、節アル稈ヲ直立シ、稈梢ノ苞間ニ通常數箇有柄ノ赤褐色繖形穗ヲ生ズ。小穗ハ二乃至六アリテ略ボ頭狀ニ團集シ各一花ヲ容レ圓狀卵形ヲ呈ス。穎ハ狹長ニシテ尖ル。雄蕋ハ三。花柱ハ上部長ク三岐ス。瘦果ハ長橢圓狀卵形ニシテ小皺アリ、嘴ハ短クシテ黑色ヲ呈ス。和名あんぺらゐハ從來ヨリノ名ナリト雖モ其形狀全ク相異ナルあんぺら (Lepironia mucronata *Rich.*) ト混同スルヲ以テ今之レヲ異名トシ此ニハ根引き草ヲ採用ス、株ヲ引ケバ長キ橫走匐枝出ヅレバ斯ク云フナラン、扁すげハ其葉稍平扁ナレバ云フ。

第2406圖



かやつりぐさ科

の　ぐ　さ

一名　ひげくさ

Schoenus apogon *Roem. et Schult.*

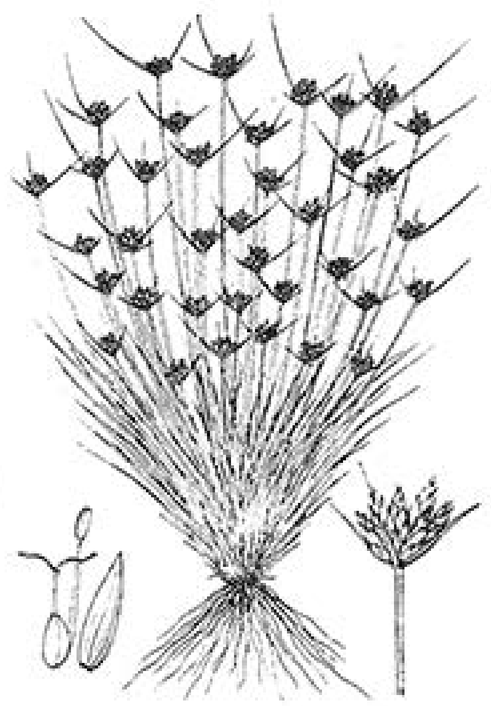
(=Chaetospora japonica *Franch. et Sav.*)

近海ノ地ニ在リテ向陽ノ濕地原野ニ生ズル硬質ノ一年生草本ニシテ密ニ相集リテ叢生シ、葉ハ細長ニシテ先端針狀ヲ成シ稈ヨリモ短シ。葉間ヨリ瘦細ニシテ有稜且ツ剛硬ナル多數ノ稈ヲ抽キ高サ15-20cm許アリテ稈上ニ二三ノ小形葉ヲ互生シ、其葉ノ下部ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包ミ暗赤色ヲ呈ス。初夏ノ候稈頂幷ニ上部葉腋ニ小梗ヲ出シ、紫褐色ノ小花穗二乃至六箇簇團ス。小穗ハ長サ5-6mm アリテ披針形ヲ呈シ平扁ニシテ二花ヲ含ミ、穎ハ二列生ヲ成シ、下部ノ三片ハ卵形ニシテ花無ク、上部ノ者ハ倒卵狀披針形ニシテ花ヲ擁セリ。雄蕋ハ三。花柱ハ長クシテ中部ヨリ三裂ス。瘦果ハ鈍角三稜狀廣倒卵形ヲ成シ、子房下鬚ハ六條アリテ其長サ瘦果ニ倍シ帶赤色ニシテ小刺アリ。和名ハ野草ニシテ野ニ在ル雜草ノ意ナリ、鬚草ハ其草狀ニ基ク。

ひともとすすき　ししきりがや
ねびきぐさ　あんぺらい　ひらすげ
のぐさ　ひげくさ

→ さくいん

第2407圖



かやつりぐさ科

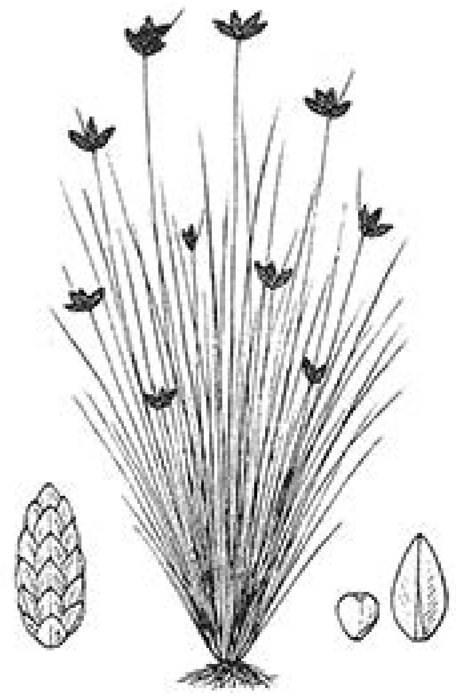
はたがや

Bulbostylis barbata *Kunth.*

(=Scirpus barbatus *Rottb.*)

海邊向陽ノ砂上或ハ近海地ノ向陽圃地等ニ多キ一年生草本ニシテ一株ヨリ多數ノ葉幷ニ稈ヲ叢生ス。葉ハ根生シ綠色狹線形ニシテ稈ヨリ短ク、下部擴大シテ淡褐色膜狀ヲ呈ス。稈ハ瘦細ニシテ多數直立シテ出デ基部ニ葉ヲ有シ高サ 12-18 cm許アリ。秋ニ至テ稈頂ニ各一ノ花穗ヲ着ケテ淡褐色ノ小穗密集シ頭狀ヲ成ス。總苞葉ハ針形ニシテ大小不同、長サ2cmニ達スル者アリ。小穗ハ長橢圓狀披針形ニシテ長サ6mm許アリ、穎ハ舟狀卵形ヲ成シ緣毛ヲ具ヘ先端銳尖ニシテ綠色ヲ呈シ背反ス。雄蕋ハ一。花柱ハ三岐ス。子房下鬚ハ無シ。瘦果ハ三稜ニシテ圓狀卵形ヲ成シ、果頂ノ嘴ハ黑褐色ニシテ瘤狀ヲ呈ス。和名畑がやハ畑地ニ生ズル故云フ。

第2408圖



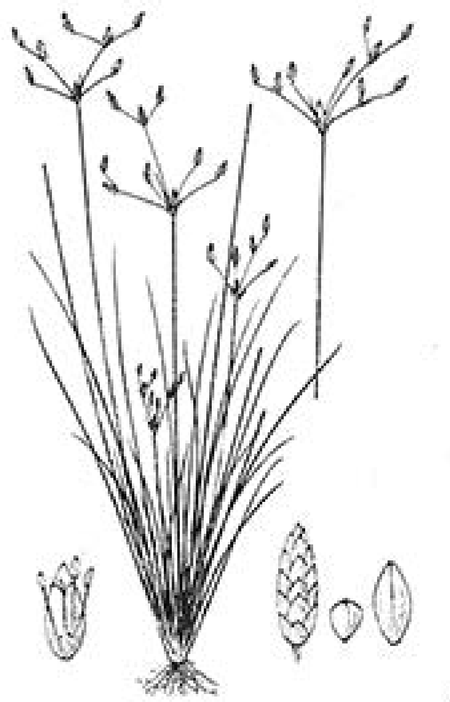
かやつりぐさ科

いとてんつき

Bulbostylis capillaris *Kunth*
var. capitata *Makino.*

向陽ノ芝地等ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、根ハ鬚狀。葉ハ總テ根生シ細線形ニシテ稈ヨリ短ク、下部葉緣ニ毛アリ。秋時、多數ノ絲狀稈ヲ葉間ニ抽キ高サ凡20cm內外、稈頂ニ多數ノ茶褐色小穗ヲ頭狀ニ集メ、時ニ更ニ其中ヨリ短柄アル小頭狀花穗ヲ出スコトアリ。總苞葉ハ數箇アリ長短不同ニシテ長サ 1.5cm ニ達スル者アリ。小穗ハ長サ3-6mm許、長橢圓形。穎ハ廣卵形鈍頭ニシテ紫褐色ヲ成シ中脈ハ綠色ヲ呈ス。瘦果ハ淡黃色、三稜、倒卵形ニシテ子房下鬚無シ。花柱ハ三岐シ其基部ハ瘦果頂ニ殘存シテ小瘤狀ヲ成ス。和名絲點突ハ其葉其稈絲狀ヲ成スヲ以テ云フ、點突ハ此類ノ草名ナリ。

第2409圖



かやつりぐさ科

いとはなびてんつき

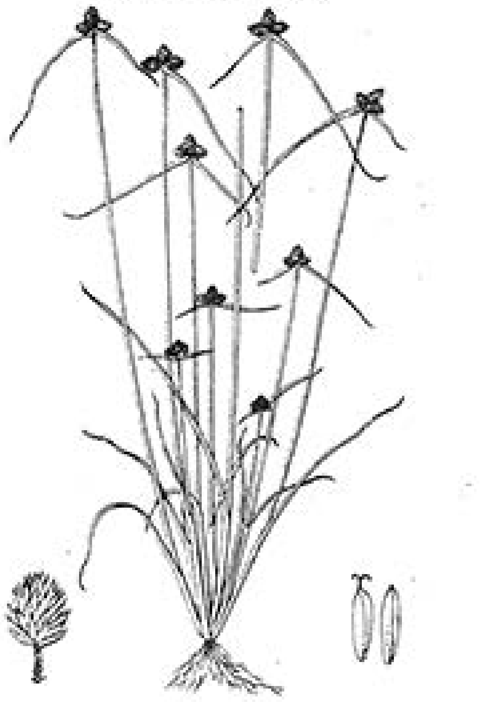
Bulbostylis capillaris *Kunth*
var. trifida *Clarke.*

向陽ノ芝地或ハ山地等ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、根ハ鬚狀。葉ハ根生シ絲狀ニシテ極メテ細ク基部稍擴ガリテ淡褐色ヲ呈シ、毛緣ヲ成ス。夏秋ノ候、葉間ヨリ纖細ナル稈ヲ多數ニ抽出シテ高サ15-25cm許アリ、梢上ニ繖形ヲ成シテ數箇ノ花梗ヲ分チ、再三分岐シテ各小梗上ニ茶褐色小穗ヲ單生ス。小穗ハ狹卵形ニシテ長サ4mm許、穎ハ茶褐色卵形ニシテ鈍頭ヲ成シ中脈ハ綠色ヲ呈シ、穎內ニ三稜狀倒卵形黃白色ノ瘦果ヲ藏シ子房下鬚無シ。花柱ハ細クシテ先端三岐シ、其基部ハ殘存シテ瘦果頂ニ瘤狀體ヲ成ス。和名ハ絲花火點突ノ意ニシテ絲ハ其葉幷ニ稈狀ニ基キ花火ハ其果穗分岐ノ狀ニ由ル、點突ハ此類ノ草名ナリ。

はたがや
いとてんつき　くろはたがや
いとはなびてんつき

第 2410 圖

かやつりぐさ科



ひんじがやつり

Lipocarpha microcephala *Kunth.*

濕潤ナル圃地或ハ田中等ノ草間ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、根ハ鬚狀。葉ハ根生シ狹線形ニシテ軟ク綠色ヲ呈ス。夏秋ノ候、葉中ヨリ多數ノ細稈ヲ抽キ、高サ10-30cm 許アリ、稈頂ニ綠褐色球狀ヲ成シテ直徑 3mm 許アル小穗ヲ密着シ柄ナシ。小穗ハ通常三箇ナレドモ時ニ二箇又ハ四五箇ヲ生ズル事アリ。花穗直下ニ長ク放出スル總苞葉ハ二本アリテ其長サ不同ナリ。穎ハ狹倒卵形ヲ呈シ先端銳尖頭ヲ成シテ反曲ス。瘦果ハ細小、穎ト略ボ同長ニシテ線狀長楕圓形ヲ成シ透明ナル二小鱗ニ由テ包マル。花柱ハ先端三岐ス。和名ハ品字蚊帳釣ニシテ品字ハ其三箇集在スル小穗ノ狀ニ象ドリ、蚊帳釣ハかやつり草ノ略ナリ。

第 2411 圖

かやつりぐさ科



てんつき (飄拂草)

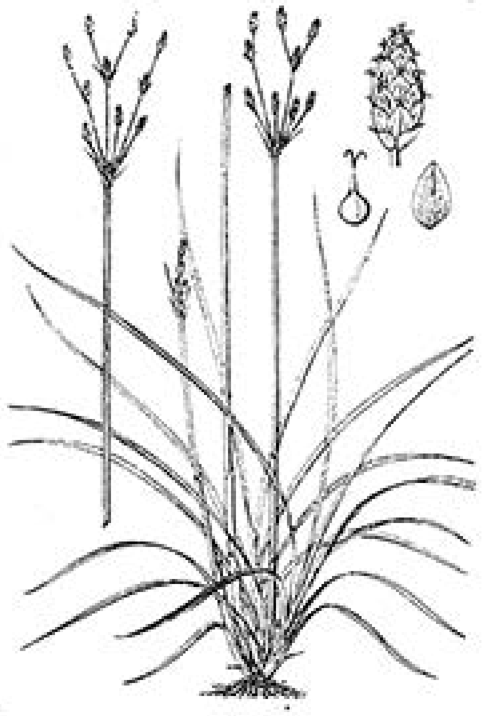
Fimbristylis diphylla *Vahl.*

(＝F. annua *Roem. et Schult.* var. tomentosa *Benth.*)

路傍・田間等向陽ノ地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、根ハ鬚狀。葉ハ細長ニシテ稍堅ク下部ハ葉鞘ヲ成シ鞘部往々細毛ヲ具フ。稈ハ細長ニシテ直立シ高サ 30cm 內外アリテ葉ヨリ超出シテ高シ。總苞葉ハ長大ニシテ葉狀ヲ成シ數條アリテ長短不同ナリ。夏秋ノ候、總苞葉中ヨリ出梗シテ單一幷ニ二.三回繖形ニ分枝シ各小梗上各一ノ小穗ヲ生ズ。小穗ハ卵形ニシテ長サ5mm許、茶褐色ニシテ光澤アリ。穎ハ卵形鈍頭ニシテ背線綠色微凸頭アリ。瘦果ハ黃白色、扁壓サレタル倒卵形ニシテ表面格子狀斑紋ヲ有ス。柱頭ハ扁平ニシテ先端二岐ス。和名ハ點突ニシテ其小穗ヲ以テ點ヲ附シ得ベキヲ以テ斯ク云フ、或ハ小穗上向セルヨリ天ヲ衝クノ意乎。

第 2412 圖

かやつりぐさ科



くろてんつき

Fimbristylis diphylloides *Makino.*

我邦中部以南ノ向陽濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ25-40cm、稈幷ニ葉ハ共ニ叢生ス。稈ハ直立シ細クシテ鈍五稜アリ。葉ハ根生シテ立チ稈ヨリ短ク、狹線形ニシテ上端ハ纖澁ス。秋日稈頂ニ稍疎ナル複繖形花叢ヲ成ス。苞ハ甚ダ短クシテ披針形ヲ成シ下部ハ鞘狀ト成ル。繖梗ハ四乃至九條アリテ直立或ハ稍直立シ粗大ナラズシテ稜線アリ。小穗ハ卵狀楕圓體、凸頭、生時淡黑褐色ヲ呈シ乾ケバ變ジテ淡褐色ト成リ、長サ4-5mm。穎ハ密ニ鱗次シテ光澤無ク卵形ニシテ中脈隆起シ兩緣ハ廣キ白膜緣ヲ成シ、先端鈍形ナリ。雄蕊一或ハ二、瘦果ハ扁壓ノ倒卵形、長サ0.8mm、淡黃褐色ヲ呈シ、表面ニ不規則ノ瘤狀體ヲ布ク。柱頭ハ二岐シ果時ニハ脫落ス。和名ハ黑點突ニシテ黑ハ其生時ノ小穗ノ色ニ基ク。

ひんじがやつり
てんつき
くろてんつき

第 2413 圖

かやつりぐさ科



のてんつき

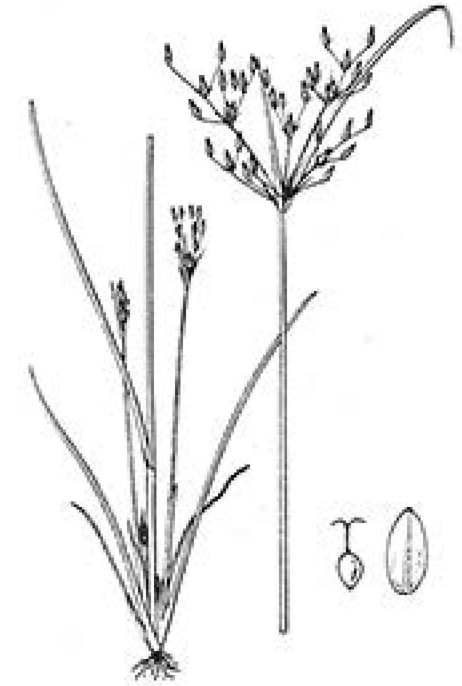
Fimbristylis complanata *Link* var. Kraussiana *Clarke.*

(＝F. Pierotii *Miq.*)

原野或ハ山足等向陽ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、根ハ强キ鬚狀ヲ成ス。葉ハ根生シテ著シク稈ヨリ短ク線形ニシテ稍廣ク、先端短ク尖リ下部ハ鞘狀ヲ成シ、全體無毛ナリ。稈ハ高ク超出シテ直立シ綠色ニシテ平扁三稜、高サ 30-40cm 許アリ。七月他ノ同類ノ品種ヨリ早ク開花シ、稈頭一片ノ苞葉ヲ有シ苞腋ヨリ數梗ヲ直出シ、更ニ分岐シテ各小梗ノ先端ニ各一小穗ヲ着ク。小穗ハ長サ5mm許、披針狀長楕圓形ヲ成ス。穎ハ長楕圓形銳頭ニシテ背線綠色ナリ。穎內ニ三稜狀倒卵形ノ一瘦果ヲ有シ、表面滑澤、柱頭ハ三岐ス。和名ハ野點突ノ意ニシテ野外ニ生ズルヨリ云フ。

第 2414 圖

かやつりぐさ科



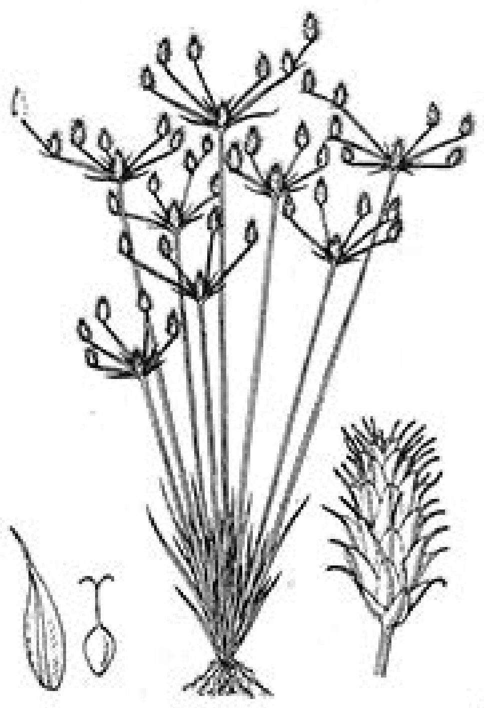
ひめてんつき

Fimbristylis autumnalis *Roem. et Schult.*

向陽ノ路傍或ハ田間、原野ノ濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、高サ 15-25 cm許アリ、根ハ鬚狀ヲ成ス。葉ハ稈ヨリ低ク細長ナル線形ニシテ質軟カク、下部鞘ヲ成ス。夏秋ノ候多數ノ稈ヲ葉中ニ抽キ稈頂ニ繖形ヲ成シテ長短ノ梗ヲ出シ、各梗岐分シテ小梗ヲ成シ梗頂ニ瘦長ナル小穗ヲ單生ス。花序下ニ總苞葉一條アリテ葉狀ヲ呈ス。小穗ハ長サ6mm許、線狀長楕圓形、濃褐色ニシテ穎ハ舟狀廣披針形、背線綠色ニシテ先端ニ突尖アリ。穎中ニ一瘦果アリ三稜狀倒卵形ニシテ表面淺キ小網紋アリ、花柱ハ短ク先端三岐ス。和名ハ姬點突ニシテ果穗瘦細ナルヨリ云フ。

第 2415 圖

かやつりぐさ科



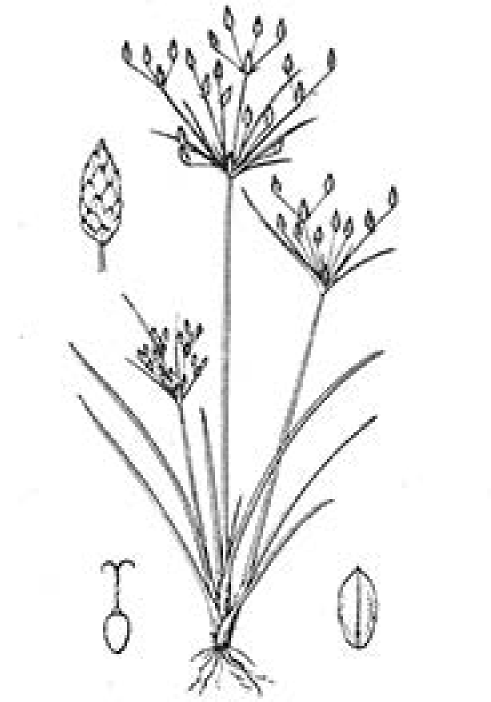
あぜてんつき

Fimbristylis squarrosa *Vahl.*

向陽ノ田畦等ニ多ク生ズル一年生ノ小草本ニシテ叢生シ、高サ 8-15cm 許アリテ鬚根ヲ有ス。葉ハ多數根生シ絲線形ヲ成シテ短シ。稈ハ多數葉中ニ立チテ超出シ、稈頂二三回分岐シテ小梗ヲ分チ淡褐色ノ小穗ヲ攢簇シ、花序下ノ總苞葉ハ芒狀ヲ呈シ著シカラズ。小穗ハ長楕圓形ニシテ長サ 5mm 許ナルモ又多少大小アリ、穎ハ廣披針形、淡褐色ニシテ背線綠色ヲ呈シ、先端突出シテ反卷シ、小穗ハ宛モ毛茸ヲ有スルガ如ク見ユ。瘦果ハ倒卵形滑澤ニシテ淡黃色ヲ呈シ、花柱ハ先端二岐シ下部ニ長キ白絹毛ヲ有シ宿存ス。一變種ニめあぜてんつき (var. esquarrosa *Makino*) アリテ穎尖ハ背反セズ。和名ハ畦點突ノ意ニシテ此草田緣ノ畦ニ多ク生ズル故云フ。

のてんつき
ひめてんつき　ひめひらてんつき
あぜてんつき

第 2416 圖



かやつりぐさ科

こあぜてんつき

Fimbristylis aestivalis *Vahl.*

(＝F. tokyoensis *Makino.*)

原野ノ向陽濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、高サ10–12cm 許アリ、根ハ鬚狀ナリ。葉ハ多數根生シ細長ニシテ稍短ク綠色ヲ呈セリ。夏秋ノ候、叢葉中ヨリ多數ノ直立稈ヲ抽キテ葉上ニ超出シ、梢上繖形ニ梗ヲ出シ毎梗一二回小梗ヲ分チ各小梗頂ニ淡褐色ニシテ長サ 4mm 許ナル長楕圓形ノ小穗ヲ生ズ。總苞葉ハ芒狀ヲ成シ大小不同ニシテ數條アリ、長サ3cm ニ達スル者アリ。穎ハ卵形ニシテ鋭頭微凸尖アリ、淡褐色ナレドモ背線ハ綠色ヲ呈ス。穎内ニ一瘦果アリテ淡黃色倒卵狀ヲ成シ、表面平滑ナリ。花柱ハ先端二岐シ果時其下部ニ毛ヲ有セズ。和名ハ小畦點突ニシテあぜてんつきニ似テ小形ナルヨリ云フ。

第 2417 圖



かやつりぐさ科

しまてんつき

Fimbristylis ferruginea *Vahl.*

向陽ノ地或ハ島嶼地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、鬚根ハ地中ニ深入シテ强シ。葉ハ狹線形ヲ成シ質剛クシテ下部ハ褐色ノ膜質鞘ヲ成ス。夏秋ノ候、葉間ヨリ稈ヲ抽テ直立スルコト20–35cm 許、稈頂ニ單繖形ヲ成シテ少數ノ細梗ヲ出シ梗端ニ小穗ヲ着ケ、花序下ノ總苞葉ハ一箇長ク延ビテ花序ヨリ超出ス。小穗ハ長サ1–1.5cm ニ達シ線狀長楕圓形ニシテ茶褐色ヲ呈ス。穎ハ卵形鈍頭微凸尖ヲ有シ、背線綠色ヲ成シ、穎内ニ三雄蕋幷ニ稍扁平倒卵形ノ瘦果ヲ有シ果面滑澤ニシテ褐色ナリ、花柱ハ扁平ニシテ二岐ス。和名ハ島點突ニシテ往々島地ニ生ズルヨリ名ク。

第 2418 圖



かやつりぐさ科

おほてんつき

Fimbristylis longispica *Steud.*

(＝F. Buergeri *Miq.*)

海ニ接スル向陽ノ濕地草間ニ生ズル多年生草本ニシテ高ク直立叢生シテ高サ 50–70cm許アリ、株本ハ肥厚シ下ニ鬚根ヲ具フ。葉ハ粗剛ニシテ狹線形ヲ成シ稈ヨリ短シ。夏秋ノ間、高ク葉間ヨリ抽キタル稈頂苞葉間ニ數梗ヲ抽キ二三回分枝シテ各小梗先端ニ長サ 1.2cm 許ノ茶褐色線狀長楕圓形ノ小穗ヲ有ス。總苞葉ハ二三條アリテ葉狀ヲ成シ長短不同、其長キ者ハ20cmニ達ス。穎ハ革質卵形ニシテ光澤アリ褐綠色ヲ呈シ背線ハ綠色ニシテ先端微凸頭アリ、穎内ニ三雄蕋アリ。瘦果ハ稍扁平倒卵形ヲ成シ表面小格子狀網理アリテ黃白色ヲ呈シ、花柱ハ扁平ニシテ二岐セリ。和名ハ大點突ノ意ニシテ草狀大ナルヨリ云フ。

こあぜてんつき
いそやまてんつき
ながぼてんつき　おおてんつき

→ さくいん

あをてんつき

Fimbristylis verrucifera *Makino.*

(＝Isolepis verrucifera *Maxim.*;
F. nipponensis *Makino.*)

向陽ノ砂土質濕地ニ生ズル一年生ノ小草本ニシテ叢生シ鬚根ヲ有シ高サ 7–15cm 許アリ。葉ハ稍短クシテ根生シ狹線形ニシテ下部稍擴大シ淡褐色ヲ呈ス。夏秋ノ間、葉間ヨリ多數ノ纖細ナル稈ヲ抽キ、梢上一二回分岐シテ淡褐綠色ヲ帶ビタル卵形又ハ球形ノ小穗ヲ多數集メ着ケ各小穗長サ3–5mm許アリ。總苞葉ハ數條アリ葉ト同質ニシテ花序ヨリ長ク超出ス。穎ハ綠白色ヲ呈シ、狹倒卵狀楕圓形ヲ成シ背線ハ綠色ニシテ先端長ク突出ス。穎内ニ一瘦果アリ、黃白色紡錘形ニシテ横ニ扁平ナル網狀紋ヲ有シ、往々小瘤狀體ヲ側方ニ突出ス。柱頭ハ二岐セリ。和名青點突ハ其小穗生時綠色ヲ呈スルヨリ云フ。

第 2419 圖



かやつりぐさ科

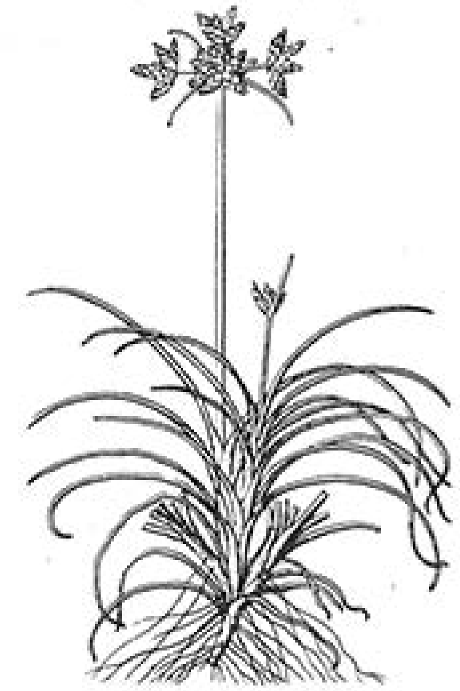
びろうごてんつき

Fimbristylis sericea *R. Br.*

(＝F. verutina *Franch.*)

海濱砂場ノ向陽地ニ生ズル多年生ノ小草本ナリ。株頭多岐叢生シテ往々窠ヲ成シ、根莖ハ斜上シ長キ鬚根ヲ生ジ香氣アリ。葉ハ多數ニシテ狹線形ヲ成シ其質脆剛ニシテ上面溝ヲ成シテ綠色、下面ニ灰白色細毛ヲ密布シ常ニ背方ニ彎曲シテ基部ハ鞘ヲ成ス。稈ハ數條叢葉間ニ直立シテ高サ10–20cm許、硬質ニシテ稈面ハ葉ト同ジク灰白色細毛ヲ布ク。夏秋ノ候稈頂ニ繖形花序ヲ成シ單生或ハ複生シ、下ニ短キ少數總苞アリ。小穗ハ各繖梗上三五箇簇生シ、稍大形ノ卵狀長楕圓形ヲ呈シ、綠褐色ヲ呈ス。穎ハ直立シテ相接在シ卵形、有脊。瘦果ハ穎ヨリ短クシテ兩凸面形ナル倒卵形ヲ呈シ、花柱ハ瘦果ト同長ニシテ二岐セリ。和名天鵞絨點突ハ其體上ノ軟絨毛ニ基キシ名ナリ。

第 2420 圖



かやつりぐさ科

ひでりこ

Fimbristylis miliacea *Vahl.*

田間或ハ原野ノ向陽濕地ニ普通ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、根ハ鬚狀ヲ成ス。葉ハ根生シテ稈ヨリ短ク下部擴ガリテ層々相抱キ扁平ニシテ扇狀ニ配列シ、狹線形ニシテ上部漸尖シ綠色ニシテ基部ハ鞘ヲ成ス。夏秋ノ間、葉間ヨリ數稈ヲ抽テ直立シ高サ25–40cm 許、稈頂ニ再三分岐シテ多數ノ小梗ヲ成シ、數十乃至數百ノ褐色小穗ヲ攢着シ群ヲ成ス、數條ノ總苞葉ハ芒狀ニシテ花序ヨリ短ク長サ 2cm 許アリ。小穗ハ略ボ球狀ニシテ小サク徑2mm許、穎ハ楕圓形鈍頭ニシテ赤褐色ヲ呈シ、穎内ニ三稜狀倒卵形黃色ノ一小瘦果アリ。瘦果ハ表面網紋アリテ稍瘤質ヲ呈シ、花柱ハ短ク三岐セリ。和名日照子ハ敢テ旱天ヲモ恐レズ依然トシテ繁茂スルヨリ云フ、子ハこニシテ苗ヲ云フ。

第 2421 圖



かやつりぐさ科

あおてんつき
びろーどてんつき
ひでりこ

第2422圖

かやつりぐさ科



やまゐ

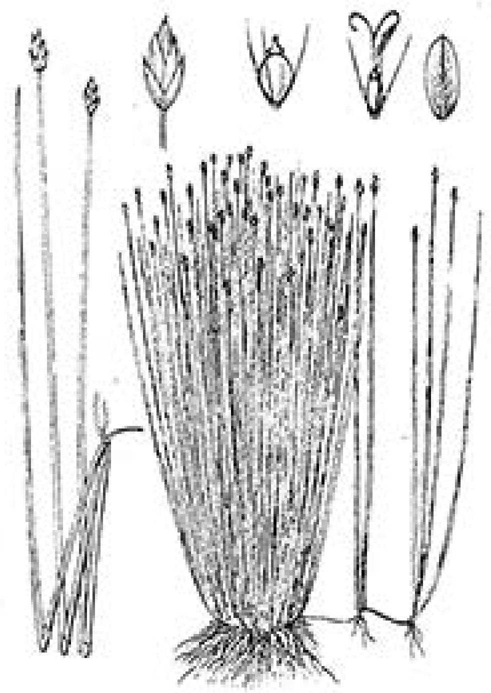
Fimbristylis subbispicata *Nees et Mey.*

(＝F. japonica *Sieb. et Zucc.*)

向陽ノ原野・山足地・路傍・溝側ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シテ株ヲ成シ、强キ鬚根ヲ有ス。根生葉ハ稈ヨリ短ク細長ニシテ剛强、綠色ニシテ光澤アリ、下部ハ鞘ヲ成ス。夏秋ノ間、葉間ニ數條ノ瘦長綫稈ヲ抽テ直立スルコト30-40cm許、頂端ニ一箇或ハ極メテ罕ニ二箇ノ褐色長楕圓形ノ小穗ヲ着ケ長サ約1.5cm許アリ。總苞葉ハ一葉ニシテ1-6cm許アリ。穎ハ狹卵形ニシテ先端尖リ褐色ニシテ背綫稍綠色ヲ呈シ微凸尖アリ。穎内ニ一瘦果アリ、扁平廣倒卵形ニシテ褐色ヲ呈シ表面滑澤ナリ、花柱ハ有毛ニシテ先端二岐セリ。和名 山ゐハ山地ニ生ズルゐノ意ニシテゐハ其稈ゐ卽チ燈心草ニ類スルヨリ云フ。

第2423圖

かやつりぐさ科



まつばゐ（牛毛氈）

一名　こげ・こうげ

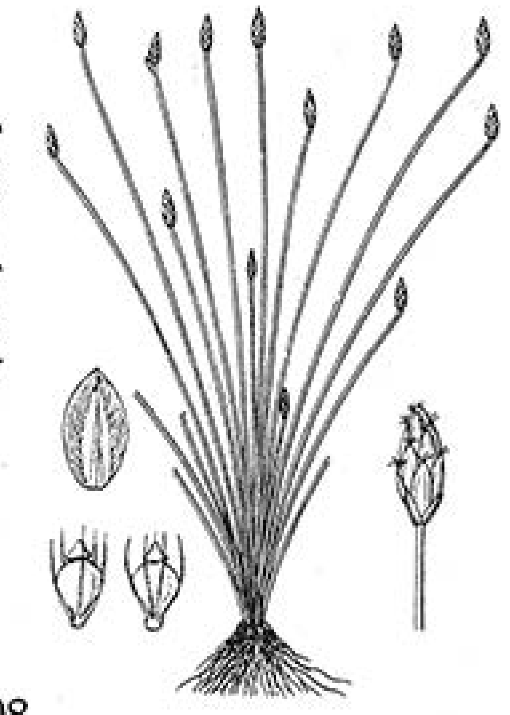
Eleocharis acicularis *R. Br.*

(＝Scirpus acicularis *L.*)

水田中或ハ濕泥地ニ生ズル多年生小草本ニシテ廣面積ヲ占メテ密ニ繁茂シ往々綠黃色ヲ呈シ、高サ3-6cm許アリ。根莖ハ絲狀ヲ成シテ泥中ヲ横行シ、節ヨリ鬚根ヲ發出ス。葉ハ絲狀ヲ呈シ根莖ノ節ニ叢生シテ直上シ毛ノ如シ。夏秋ノ間、叢葉中ヨリ絲狀ノ數稈ヲ抽テ直立シ、稈頂ニ各一ノ小形卵狀楕圓形ノ淡褐色小穗ヲ生ジ長サ2-4mm許アリ。穎ハ舟狀卵形、鈍頭ニシテ淡褐色白緣、背綫ハ綠色ヲ呈ス。穎内ニ一瘦果アリテ二三ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、黃褐色ニシテ長楕圓狀倒卵形ヲ呈シ表面ニ扁平格子狀紋アリテ頂ニ一短嘴アリ、花柱ハ三岐ス。和名 松葉ゐハ其葉狀ニ基キテ云フ、こげハ小毛ノ意ナラン或ハ苔毛ノ略乎、是レ亦葉狀ニ由リシ稱、こうげハこげヲ延ベテ云ヒシナラン乎。

第2424圖

かやつりぐさ科



はりゐ

Eleocharis japonica *Miq.*

(＝Scirpus japonicus *Franch. et Sav.*)

向陽原野ノ濕地或ハ田面或ハ時ニ池沼中ニ生ズル一年生草本ニシテ根ハ鬚狀ヲ成ス。稈ハ多數叢生シ纖細ニシテ圓ク、高サ8-18cm許、綠色ニシテ基部ハ暗赤色ヲ呈シ葉ヲ缺如ス。夏秋ノ間稈頂ニ卵形・楕圓形・長楕圓形或ハ圓柱狀長楕圓形ノ直立セル小穗ヲ有シ長サ 3-6mm 許アリテ淡紫褐色ヲ呈ス。若シ水中ニ生ジテ其稈倒レ水中ニ入ル時ハ小穗下ニ更ニ枝ヲ分出シテ枝端更ニ小穗ヲ着ケ枝本ヨリ根ヲ下シテ新株ヲ作ル殊性アリテみづひきゐト稱ス、又陸生者モ稈倒レテ地ニ接スル時ハ亦同様ナル狀態ヲ呈スルコトアリ。穎ハ卵形鈍頭、紫褐色ヲ呈シ、背部綠色。瘦果ハ五六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、倒卵形ニシテ鮮黃色ヲ呈シ表面滑澤ニシテ、花柱ハ三岐ス。和名 針ゐハ其針狀ヲ呈セル稈狀ニ基キテ斯ク云フ。

やまい
まつばい　こげ　こうげ
はりい

→ さくいん

ぬまはりゐ

Eleocharis palustris *R. Br.*

(＝Scirpus palustris *L.*)

池邊沼側或ハ水傍ノ濕地ニ群生スル多年生草本ニシテ泥中ニ横行スル根莖ヲ有シ、根莖ハ稍粗大ニシテ節アリ、鬚根ヲ有ス。稈ハ直立シ高サ20-40cm許アリ、稍粗大ナル圓柱形ヲ成シ綠色ニシテ横隔無ク基部ハ紫黑色ヲ呈ス。葉ハ稈本ニ鞘ヲ成シテ葉片無ク其最上鞘ハ口緣截形ヲ呈ス。小穗ハ直立シテ頂生シ獨在シテ長楕圓形ヲ成シ長サ 1.5cm ニ達シ黑褐色又ハ褐黃色ヲ呈ス。穎ハ狹卵形ニシテ稍鋭頭ヲ成シ穎内ニ一瘦果アリ。瘦果ハ六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、兩凸面體ナル倒卵形ニシテ黃色ヲ呈シ表面紋様ナク、頂ニ小瘤ヲ戴キ、花柱ハ二岐セリ。和名沼針ゐハ沼ニ生ズルはりゐノ意ナリ。

第2425圖

かやつりぐさ科



しかくゐ

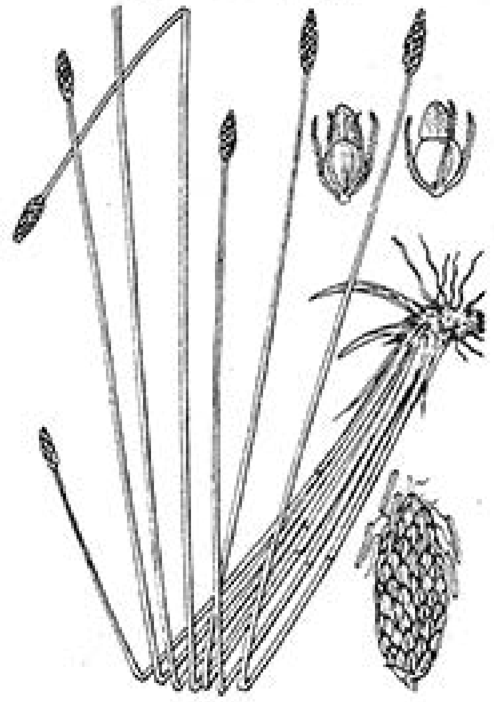
Eleocharis tetraquetra *Nees* var. **Wichurai** *Makino.*

(＝E. Wichurai *Boeck.*; Scirpus hakonensis *Franch. et Sav.*)

山足原野向陽ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、叢生セル鬚根ヲ有ス。稈ハ多數アリテ直立シ高サ30-40cm許アリ、細長ニシテ淡綠色ヲ呈シ略ボ四角柱狀ヲ成シ、葉ハ變ジテ全部鞘ト成リテ稈本ヲ包ミ口緣截形、黑褐色ヲ呈シ下部ハ暗赤紫色ナリ。秋月、稈頂ニ長楕圓狀卵形ノ小穗ヲ單生シ、長サ1.3cm 許アリテ先端尖リ淡褐色ヲ呈シ直立ス。穎ハ楕圓形鈍頭、淡褐色ニシテ白緣、背綫ハ綠色ヲ呈ス。瘦果ハ稍長キ白毛ヲ密生セル六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、圓狀倒卵形ニシテ表面滑澤、綠黃色ヲ呈シ縱方面ニ長キ微小紋アリ。花柱ハ先端三岐シ基部ハ擴リテ白色扁平體ヲ成シ瘦果頂ニ殘存ス。和名 四角ゐハ其稈形ニ基キテ云フ。

第2426圖

かやつりぐさ科



くろはりゐ

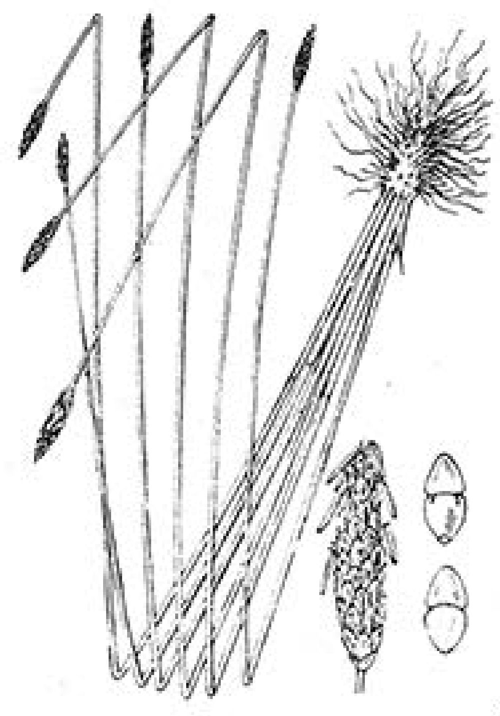
Eleocharis Savatieri *Clarke.*

(＝E. kamtschatica *Komar.* var. reducta *Ohwi.*)

向陽ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ疎ニ叢生シ、鬚根ヲ有シ、又匐枝ヲ出ス。稈ハ細長ナル圓柱形ニシテ直立シ高サ30cm内外アリ。葉ハ變ジテ鞘狀ヲ成シ口緣ハ截形ニシテ黑褐色ヲ呈シ基部ハ暗紫色ナリ。夏秋ノ候、稈頂ニ直立セル長楕圓形ノ小穗ヲ單生シ、長サ 1-1.5cm ニ達シ黑紫色ヲ呈ス。穎ハ卵形ニシテ先端稍鋭頭ヲ成シ、白膜緣、暗紫色ニシテ背綫ハ黃褐色ヲ呈ス。瘦果ハ六本ノ小ナル子房下鬚ヲ伴ヒ、圓狀倒卵形ニシテ稍扁壓シ黃色ニシテ表面微小ナル網紋アリ。花柱ハ三岐シ基部ハ白色ヲ呈シ擴大シテ瘦果上ニ宿存ス。和名 黑針ゐハ其小穗ノ外觀暗紫褐色ヲ呈スルヨリ云フ。

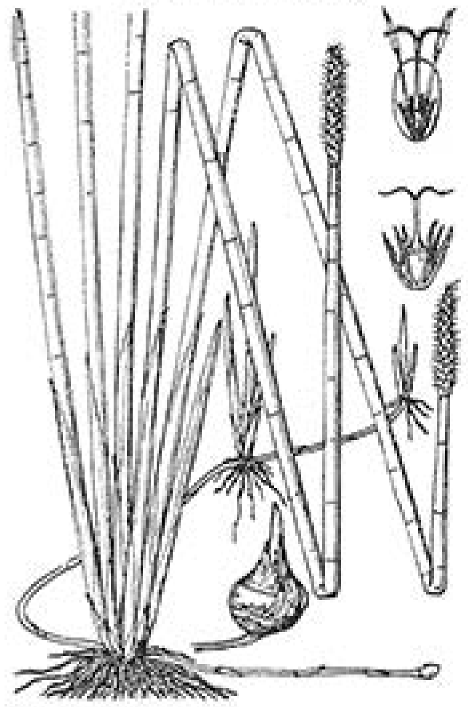
第2427圖

かやつりぐさ科



くろぬまはりい
しかくい
くろはりい　ひめはりい

第2428圖



かやつりぐさ科

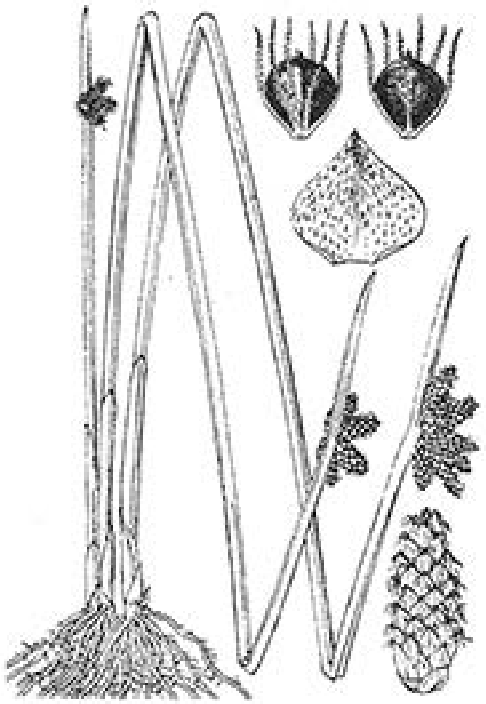
くろぐわゐ　古名 くわゐ

Eleocharis plantaginea *R. Br.*

(=Scirpus plantagineus *Retz.*)

群ヲ成シテ池溝沼澤ノ水中ニ生ズル多年生草本ニシテ泥中ニ鬚根幷ニ徑7-18mm許ノ塊莖ヲ有ス。塊莖ハ泥中匍枝ノ末端ニ生ジテ圓ク、前方ニ嘴アリ、栗殼色ヲ呈シ且同色ノ膜鱗片ヲ被リ肉ハ白色ニシテ食フベシ、秋ニ生ジ次年ハ之レヨリ新稈ヲ出シテ株ト成ル。稈ハ叢生シテ直立シ綠色ニシテ質軟弱、初出ノ者ハ瘦細、次デ出ル者ハ圓柱形ニシテ平滑、皮壁薄ク橫隔多シ、高サ40-70cm許アリ。葉ハ變形シテ總テ膜質ノ筒狀鞘ヲ成シ稈ノ下部ヲ密包シ、口緣ハ斜截形ヲ呈ス。秋月稈頂ニ淡綠色ヲ呈セル線狀圓柱形ノ小穗ヲ單生シ、直立シテ長サ3cm許アリ。穎ハ多數アリテ覆瓦樣ニ列シ、白緣綠背ニシテ橢圓形ヲ成シ宿存ス。二雄蕊アリ。瘦果ハ六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、淡綠白色廣倒卵形ニシテ表面滑澤、小網紋アリ、花柱ハ二三岐ス。此一變種ニしなくろぐわゐ一名おほくろぐわゐ (var. tuberosa *Makino*=E. tuberosa *Roem. et Schult.*) アリテ塊莖大ナリ、之レヲ烏芋一名葧臍一名馬蹄ト云フ。和名ハ黑ぐわゐニシテ其黑褐色ヲ呈セル塊莖ニ基キテ云ヒ且慈姑ノ古名白ぐわゐニ對シテ云フ、古名くわゐノゐハ燈心草ノ意ニシテ其稈形ニ基ケルナランモ其くわノ意ハ分明ナラズ。

第2429圖



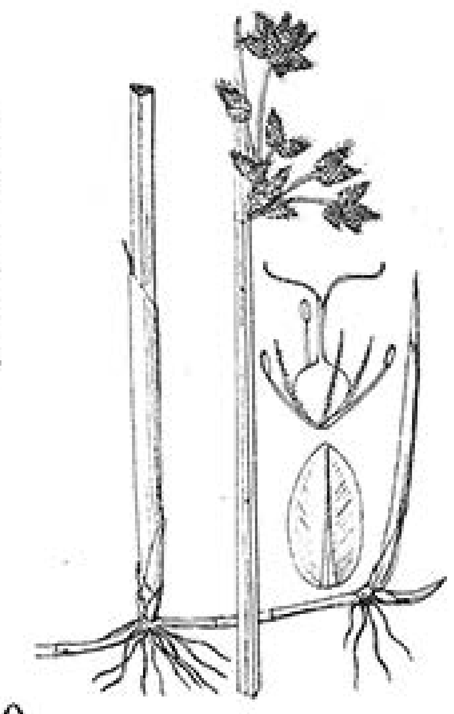
かやつりぐさ科

かんがれゐ (水毛花)

Scirpus mucronatus *L.*

諸州ノ濕洳泥地或ハ沼澤地ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ根ハ鬚狀ナリ。稈ハ多數叢生シテ直立シ、綠色ニシテ鋭三稜形ヲ成シ、長サ60-80cm許アリ。葉ハ變形シテ葉片無ク稈ノ下部ニ鞘狀ヲ成シ、口緣斜截形ヲ呈ス。夏月、稈頂ニ綠色ノ數小穗ヲ簇着シ、稈狀ノ一綠苞ヲ直立シ長サ4-7cm許アリテ先端尖レリ、小穗ハ無柄ニシテ長サ1.3cm許アリ狹卵形ニシテ綠褐色ナリ。穎ハ覆瓦樣ニ排列シ廣卵形鈍頭ニシテ淡綠色褐色緣ヲ有ス。瘦果ハ六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、扁三稜狀廣倒卵形ニシテ黃白色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。和名ハ蓋シ寒枯ゐニシテ冬月尙其枯稈ノ殘存スルヨリ云フナラン。

第2430圖



かやつりぐさ科

さんかくゐ

一名　さぎのしりさし

Scirpus triqueter *L.*

(=S. Pollichii *Gre.ι. et Godr.* var. coriacea *Franch. et Sav.*)

近海ノ泥濕地或ハ原野ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ泥中ニ匐枝ヲ引キ往々群ヲ成シテ繁茂セリ。稈ハ少數叢出シ、直立シテ鈍三稜形ヲ成シ平滑綠色、高サ50-90cm許アリ。葉ハ變形シテ鞘ト成リ稈本ヲ包擁セリ。夏秋ノ間、稈頭ニ長短不同ノ數小梗ヲ出シ、梗端ニ茶褐色橢圓狀又ハ長橢圓形ノ小穗二乃至五箇許ヲ聚簇シ穗長1-1.5cm許アリ。花穗側ニ略ボ花穗ト同長ナル一本ノ直立苞ヲ伴ヒ三稜ニシテ尖リ綠色ヲ呈ス。穎ハ覆瓦樣ニ排列シ卵形、鋭頭、褐色ニシテ背線綠色ヲ帶ブ。瘦果ハ穎內ニ位シテ三乃至六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、廣倒卵狀ニシテ一方平面一方凸面ニ壓扁シ、淡褐色ヲ呈シ、花柱ハ二岐ス。內地ニテハ敢テ其利用ヲ聞カズト雖モ臺灣ニテハ之レヲ用キテ所謂大甲席ヲ製ス、故ニたいかふゐノ別名アリ、又臺灣ニテ蓆草ノ名アリ。和名ハ三角ゐニシテ其稈狀ニ基テ云ヒ、鷺の尻刺しハ其名ノ示スガ如ク其繁茂セル處ニ下リタルさぎノ尻ヲ刺スノ意ナリ。漢名 蔗草 (?)

くろぐわい　くわいづる　いご　ごや　ぎわ　するりん
あぶらすげ　くわい
かんがれい
さんかくい　さぎのしりさし

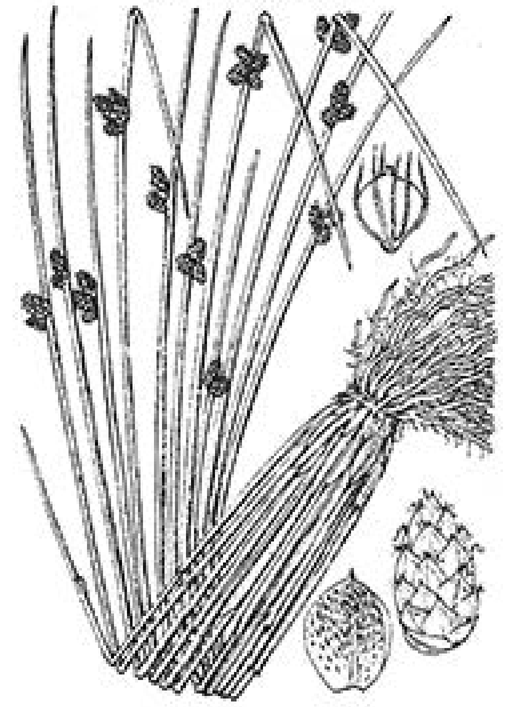
ほたるゐ

Scirpus erectus *Poir.*

(=S. juncoides *Roxb.*; S. Hotarui *Ohwi.*)

小溝或ハ下濕ノ地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ高サ40-50cm許アリテ鬚根ヲ有ス。稈ハ細長綠色ニシテ略ボ圓柱狀ヲ成シ、葉ハ鞘狀ヲ成シテ稈ノ下部ヲ包擁シ其口緣ハ截形ヲ呈ス。夏秋ノ間、稈頂ニ無柄ノ數小穗ヲ簇生シ、稈ニ連リテ穗側ニ細長ニシテ尖レル5-9cm長ノ一綠苞ヲ直立スルニヨリ花穗ハ宛モ側生スルノ觀アリ。小穗ハ綠褐色、廣卵形、鈍頭ニシテ長サ6-9mm許。穎ハ覆瓦樣ニ列シ圓形、淡褐色、背線綠色ニシテ微凸頭アリ。瘦果ハ略ボ瘦果ト同長ナル六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、黑色ヲ呈シ扁平ニシテ兩凸面ヲ成シ廣倒卵形ニシテ表面細橫皺アリ、花柱ハ二或ハ三岐ス。和名 螢ゐハ何故斯ク云フ乎予ニハ不明ナリ、或ハ螢籠ニ此草ヲ入ルル事アル乎是レ亦詳ナラズ。

第2431圖



かやつりぐさ科

ふとゐ

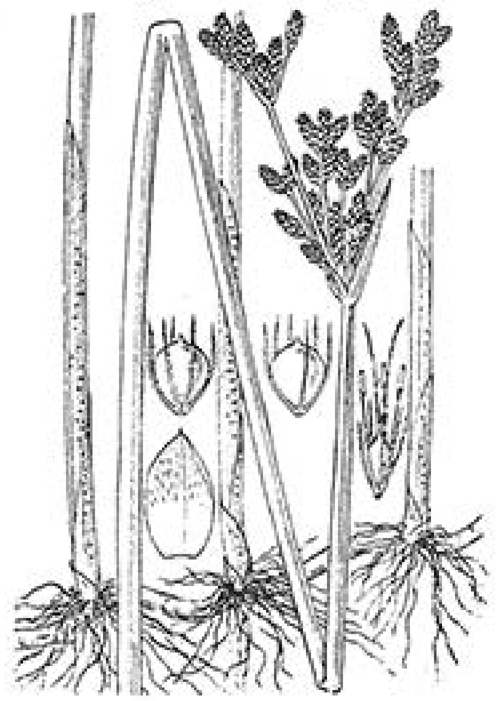
一名　おほゐ・たうゐ・まるすげ

Scirpus lacustris *L.* var. **Tabernaemontani** *Trautv.*

(=S. Tabernaemontani *Gmel.*)

池沼中ニ大群ヲ成シテ生ズル多年生草本ナレドモ又往々庭池ニ栽植シテ觀賞スルコトアリ。根莖ハ粗大ニシテ長ク泥中ヲ橫行シ節ヨリハ鬚根ヲ叢出ス。稈ハ長大ニシテ高サ1.5-2m許アリ、圓柱形平滑ニシテ綠色ヲ呈シ質堅カラズ、中ニ白髓アリ。葉ハ褐色鞘狀ヲ成シ又ハ鱗片狀ニシテ先端尖ル。夏秋ノ間稈頭ニ繖形ヲ成シテ長短不同ノ花梗數本ヲ分チ長サ4-7cm許アリ、各梗更ニ分枝シテ無柄或ハ有柄ノ黃褐色小穗ヲ着ケ、梗ハ通常繖開スルカ或ハ一方ニ傾ケリ、穗本ニ一短綠苞アリテ長サ1-4cm許アリ。各小穗ハ橢圓形ニシテ長サ8mm許。穎ハ橢圓形褐色緣ニシテ背部綠色ヲ呈シ微凸尖アリ。瘦果ハ五乃至六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、倒卵形ニシテ壓扁シ一方平面一方凸面ヲ呈シ表面ハ滑澤ニシテ黑熟シ、花柱ハ二岐ス。園藝品ニしまふとゐ (forma zebrina *Makino*) アリ、稈ニ綠白兩色交互生ス。本種ノ母品ハ花柱三岐シおほふとゐト稱シ我邦北地或ハ中部地ノ高處ニ見ル、形狀ふとゐト異ナラズ。和名ハ太ゐニシテ草狀大ナルヨリ云フ、又大ゐモ同意味ナリ、唐ゐハ唐ノ品ト誤認セシ名、圓すげハ其稈圓ケレバ云フ。漢名 莞(誤用)、水葱(誤用)、水葱ハ蓋シ Eleocharis 卽チはりゐ屬ノ一種ニシテ或ハねまはりゐ乎。

第2432圖



かやつりぐさ科

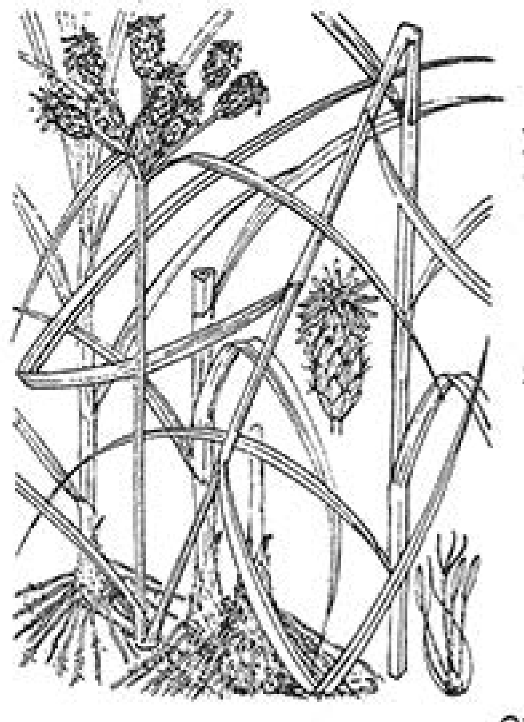
うきやがら (荊三稜)

一名　や が ら

Scirpus maritimus *L.*

池澤ノ水中ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ1-1.5m許アリ、泥中ニ根莖ヲ引キ長ク橫行シテ疎ニ分枝シ、末端ニ兩頭尖レル塊莖ヲ成シテ後チ黑色ヲ呈シ質頗ル堅硬ナリ。稈ハ粗大ニシテ直立シ三稜形ニシテ光澤アリ、綠色ニシテ質堅カラズ。葉ハ稈上ニ互生シ線形ニシテ尖リ、幅廣キ者時ニ1cmヲ超エ、下部ハ筒狀鞘ヲ成シテ稈ヲ包ミ口緣ハ斜截セリ。夏時、稈頂ニ葉狀ヲ成シテ長ク開出スル總苞葉中ニ花梗數本ヲ繖形ニ生ジ、各無柄或ハ有柄ノ小穗一乃至四箇ヲ着ク。小穗ハ長サ1-2cmアリテ長橢圓形ヲ成シ濃褐色ヲ呈ス。穎ハ膜質ニシテ長橢圓形ヲ成シ背線綠色ニシテ先端小芒狀ニ突出ス。瘦果ハ三乃至六本ノ子房下鬚ヲ伴ヒ、鈍角三稜狀倒卵形ヲ成シ帶褐白色ニシテ、花柱ハ三岐ス。和名ハ浮矢幹ノ意、矢幹ハ其稈ヲ指シ冬枯ルレバ輕クシテ水ニ浮ブ故斯ク云フ。

第2433圖



かやつりぐさ科

ほたるい
ふとい　おおい　とうい　まるすげ
うきやがら　やがら

第2434圖



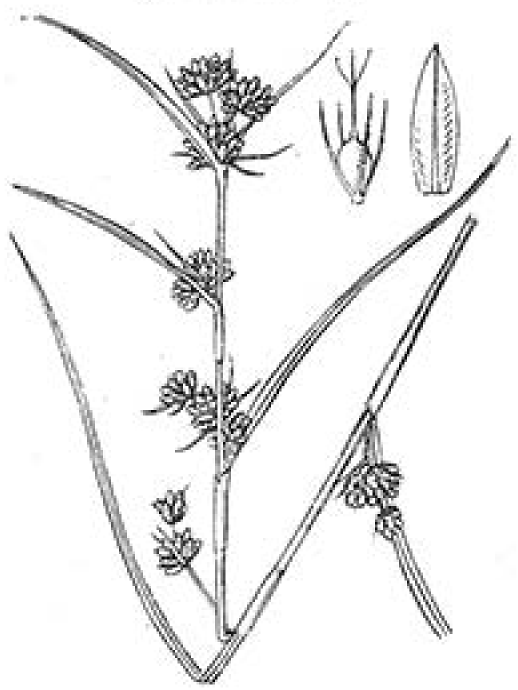
かやつりぐさ科

まつかさすすき

Scirpus Mitsukurianus *Makino.*

向陽ノ草原濕地ニ他草ト相交ハリテ生ズル大ナル多年生草本ニシテ稀疎ニ叢生シ直立シテ高サ1m内外アリ。葉ハ稈ニ互生シ、狹長ニシテ廣線形ヲ成シ先端漸殺シテ尖リ長サ30–60cm幅6–10mm許アリ、綠色平滑ニシテ質硬ク葉緣ハ糙澁シ、葉本ハ筒狀鞘ヲ成シテ稈ヲ包擁ス。稈ハ聳立シ平滑綠色ニシテ鈍三稜形ヲ成シ、秋ニ至テ梢葉腋ヨリ花梗ヲ抽キ、梗端ニ在ル小形葉狀ノ總苞數片ノ中點ヨリ更ニ出梗シテ一二回分梗シ其小梗頂ニ長橢圓形ノ褐色小穗ヲ十數箇宛頭狀ニ簇聚シ其徑1.5cm許アリテ小穗ハ長サ5mm許アリ。顈ハ小形ニシテ赤褐色ヲ呈シ線狀披針形ニシテ短銳尖頭ヲ成シ背線綠色ナリ。瘦果ハ極メテ長ク且屈曲セル六本ノ子房下顈ヲ伴ヒ、小形ニシテ狹倒卵形ヲ成シ稍壓扁セラレ先端嘴ヲ成シ黃白色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。種名ハ記念ノ爲メ著者ノ箕作佳吉博士ニ捧ゲシモノナリ。和名松毬すすきハ其團集セル各花穗ノ狀ニ基キシナリ。

第2435圖



かやつりぐさ科

こまつかさすすき

Scirpus fuirenoides *Maxim.*

向陽ノ平地或ハ山足地ノ濕處ニ他草ト相交リテ生ズル多年生草本ニシテ稈ハ叢生シテ直立シ痩長ナル三稜狀圓柱形ニシテ高サ60–70cm許アリ、平滑綠色ニシテ質硬シ。葉ハ稈ニ互生シ狹長ナル線形ニシテ先端漸次ニ狹ク尖リ質剛クシテ邊緣糙澁シ、下部ハ筒狀鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。秋ニ至テ稈梢ノ葉腋ニ短梗ヲ出シテ一回又ハ二回分岐シ、其梗端ニ小穗相集リテ頭狀球形ヲ成シ徑1cm内外アリ。小穗ハ長サ4mm許、長橢圓形、生時暗綠色ヲ呈シ乾ケバ濃褐色ニ變ズ。總苞葉ハ小形葉狀ヲ成シ狹線形ニシテ下部ハ擴張ス。顈ハ廣披針形、銳頭、綠褐色。瘦果ハ六本ノ長キ子房下顈ヲ伴ヒ、扁平倒卵形黃白色ニシテ先端嘴ヲ成シ、まつかさすすきノ者ヨリ一倍半以上大形ナリ、花柱ハ三岐ス。和名ハ小松毬すすきニシテ姉妹品ナルまつかさすすきヨリ小形ナレバ斯ク云フ。

第2436圖



かやつりぐさ科

あぶらがや

一名　なきり・かにがや

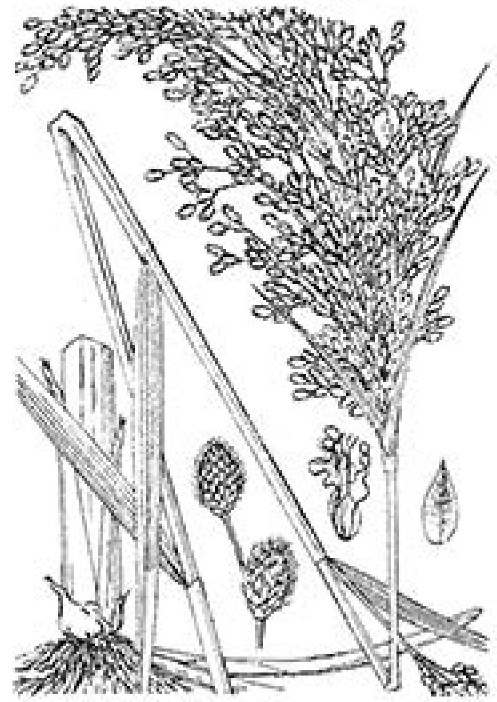
Scirpus cyperinus *Kunth* var. concolor *Makino.*

(=S. concolor *Maxim.*; S. Wichurai *Boeck.* var. concolor *Ohwi.*)

山原山足等ノ濕地ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ叢生シ、往々互株ヲ成シ、下ニ髯根ヲ叢出ス。葉ハ稈ニ互生シ長大ナル線形ニシテ漸次ニ尖リ長サ40–60cm、幅1cm許アリ、質稍硬ク綠色ニシテ表面光澤アリ、下部ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。稈ハ高ク直立シテ眞直、鈍三稜形ヲ成シ光澤アリテ黃綠色ヲ呈ス。秋ニ至テ稈梢ノ葉腋ヨリ細長ナル長短不同ノ數梗ヲ出シ、各更ニ數回分枝シテ小梗頂ニ二乃至三ノ小穗ヲ集メ着ケテ略頭狀ヲ成シ、小穗ハ卵狀長橢圓形鈍頭ニシテ茶褐色ヲ呈シ長サ6–9mm許アリ。顈ハ小形ニシテ長橢圓形ヲ成シ先端尖リ暗褐色ヲ呈ス。瘦果ハ長クシテ屈曲セル六本ノ子房下顈ヲ伴ヒ、扁平三稜ヲ成セル長橢圓形ニシテ先端短嘴ヲ成シ黃白色ニシテ、花柱ハ三岐ス。此一品ニこあぶらすすき (forma karuisawensis *Makino* = S. cyperinus *Kunth* var. karuisawensis *Makino* = S. karuisawensis *Makino*) アリ、全草稍小形、花穗稍疎ニシテ開離スルコト少シ、小穗ハ密集シ略ボ半球形ノ頭狀ヲ呈ス。又しであぶらがや (forma cylindricus *Makino*) アリ、小穗長クシテ簇集ス。和名 油がやハ花穗油色ヲ帶ビ且油臭アレバ斯ク云フ、なきりハ或ハ菜切リ乎其緊張サセシ葉ヲ以テ菜蔬ヲ切ルニ非ズ乎、蟹がやハ多分小兒其葉ヲ以テ蟹ヲ釣ルニ用ウルヨリ云フ乎。漢名 翦草(誤用)

まつかさすすき
こまつかさすすき
あぶらがや　なきり　かにがや

第2437圖



かやつりぐさ科

あいばさう

Scirpus cyperinus *Kunth* var. Wichurai *Makino.*

(=S. Wichurai *Boeck.*; S. Eriophorum *Michx.* var. nipponicus *Franch. et Sav.*)

諸國山足山間等ノ濕地ニ生ズル壯大ナル多年生草本ニシテ高サ1m以上ニ達シ株ヲ成シテ下ニ髯根ヲ叢出ス。稈ハ高ク聳立シ強硬ニシテ鈍三稜柱形ヲ成シ綠色ニシテ滑澤ナリ。葉ハ根生シ幷ニ稈ニ互生シ廣線形ニシテ末長ク尖リ幅1cm内外ヲ算シ、質剛靱ニシテ綠色ヲ呈シ表面滑澤ナレドモ葉緣ハ糙澁シ、稈上ニハ三四片ノ葉アリテ下部ハ長鞘ヲ成シ稈ヲ包メリ。秋日稈頂ニ大ナル花叢ヲ出シ黃褐色ヲ呈シテ一方ニ靡キ傾キ、小穗ノ長サ4–5mm許アリ、穗狀あぶらがやニ酷似スレドモ小穗ハ何レモ單立シテ廣橢圓體ヲ成シ、側方ノ者ハ長柄アルヲ以テ區別シ得ベシ。瘦果ハ廣橢圓形ニシテ壓扁セラレ平滑ナリ。野外ニ往々本品トあぶらがやトノ中間品アリテ小梗上ニ有柄無柄ノ小穗ヲ混生ス、之レヲあひあぶらがや (var. intermedius *Makino*) ト云フ即チ間油がやノ意ナリ。和名あいば草ノ意著者ニハ不明、是レ伊勢ノ方言ナリト云フ蓋シ元來ハあぶらがやヲモ含メテ呼ブ名ナラン。

第2438圖



かやつりぐさ科

えぞあぶらがや

Scirpus cyperinus *Kunth* var. Eriophorum *O. Kuntze.*

(=S. Eriophorum *Michx.*; S. Wichurai *Boeck.* var. borealis *Ohwi.*)

向陽ノ山原或ハ山麓ノ濕地等ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ株ヲ成シ下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ基部ノ者根生シ稈上ノ者ハ互生シ長大ニシテ廣線形ヲ成シ末漸次ニ尖リ硬質滑澤ニシテ綠色ヲ呈シ葉緣ハ糙澁シ、稈上ノ葉ハ其下部長鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。稈ハ高ク直聳シ頂端ニ苞葉ト大ナル花穗トヲ有シ花穗ハ多數ノ小穗ヲ着ケテ往々一方ニ靡ケリ、概形あぶらがやニ酷似シ、秋月其小穗ノ赤褐色ヲ呈スルモ亦相同ジ、然レドモ小穗ハ長サ3mm許ノ小球形（あぶらがやニ在テハ長サ6–9mm許）ニシテ且通常二乃至四箇（あぶらがやハ二乃至三箇）簇生ス。瘦果ノ狀等あぶらがやト相同ジ。和名蝦夷油がやハ初メ北海道產品ニ對シテ命名セラレシヲ以テえぞノ名アレドモ、今ハ更ニ本州・四國幷ニ九州ニモ亦產スルコトヲ知ルニ至レリ。

第2439圖



かやつりぐさ科

わたすげ

一名 すずめのけやり・まゆはきぐさ・かやな

Eriophorum gracile *Koch.*

我邦中部以北ノ山原向陽濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ疎ニ叢生シ往々群ヲ成シテ繁茂シ、根ハ鬚狀ナリ。葉ハ少數ニシテ短ク頗ル細長ニシテ溝ヲ成シ三稜形ニシテ先端鈍頭、稈上ノ葉ハ下部長キ鞘ヲ成シテ稈ノ下部ヲ包メリ。稈ハ細長綠色ニシテ直立シ三稜柱形ヲ成シ高サ35–50cm許アリ。七月稈梢ニ繖形ヲ成シテ長短不同ノ二三枝ヲ分チ數箇ノ小穗ヲ着ケ開花シ果時ニハ梗伸ビテ點頭ス。總苞葉ハ一二片アリテ長サ2–3cm許、葉狀ニシテ下部擴大セリ。小穗ハ長サ1cm許ニシテ橢圓形ヲ成ス。顈ハ廣卵形鈍頭ニシテ灰黑色ヲ呈シ、顈内ニ三雄蕋アリテ葯ハ顈外ニ超出ス。瘦果ハ鈍三稜狀狹線形ニシテ灰褐色ヲ呈シ、柱頭ハ三岐ス。子房下毛ハ多數アリ花後伸長シテ3cmニ達シ、顈ノ脫落後モ尙宿存シテ恰モ白色ノ綿絮ノ如シ。和名ハ綿すげノ意ニシテ其果穗ノ白毛ニ基キシ稱ナリ、此名ハ明治十三年發行ノ『博物館列品目錄』ニ出デ、雀の毛槍幷ニ眉刷毛草ノ名ハ明治十三年發行ノ『小石川植物園草木目錄』ニ出ヅ、かやなハ其葉かや(芒)ノ如ケレバ云フ乎、なハ菜乎。

あいばそう
えぞあぶらがや　ひげあぶらがや
さぎすげ

第2440圖

かやつりぐさ科



さぎすげ

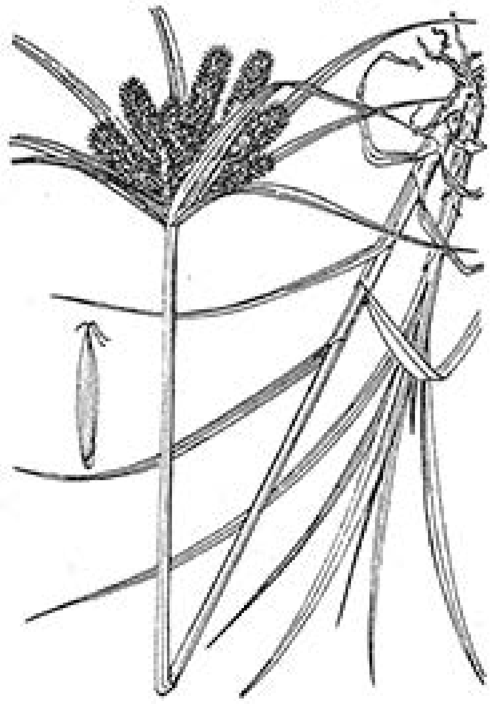
一名　わせわたすげ

Eriophorum vaginatum *L.*

我邦中部以北ノ山原向陽濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ多株相依リ群ヲ成シテ繁茂シ、根莖短ク、下ニ鬚根ヲ出セリ。葉ハ短ク、絲線形三稜ニシテ叢出シ、上部一二ノ莖葉ハ稍膨大セル鞘ヲ成シテ互生ス。稈ハ叢生シ葉ヨリ上ニ超出シテ直立シ下部圓柱形上部三角形ニシテ綠色ヲ呈シ高サ30-40cm許アリ。七月、稈頭ニ小形花ヲ密集セル一小穗ヲ頂生シ、穗下ノ苞葉ハ鱗狀ニシテ廣披針形ヲ成シ白膜緣ニシテ長サ6mm許アリ。小穗ハ直立シ卵狀橢圓形ニシテ多花ヲ有シ長サ1.5cm許。穎ハ廣卵形ニシテ長鋭尖頭ヲ有シ薄膜質ニシテ濁黑綠色ヲ呈ス。瘦果ハ扁平ナル三稜狀倒卵形ヲ成シ鈍頭ニシテ黃白色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。子房下鬚ハ多數ニシテ白色絹毛狀ヲ成シ花後長ク延ビテ2cm許ニ達シ、攢リテ白綿球狀ヲ成シ頗ル美ナリ。和名鷺すげハ其果穗ヲ白鷺ニ擬セシナリ、此名ハ明治廿八年發行ノ松村任三博士著『改正增補植物名彙』ニ出ヅ、わせ綿すげハわたすげヨリハ果穗早ク熟スルヨリ云ヒ是レ亦上ノ書ニ出ヅル所ナリ。

第2441圖

かやつりぐさ科



いぬくぐ

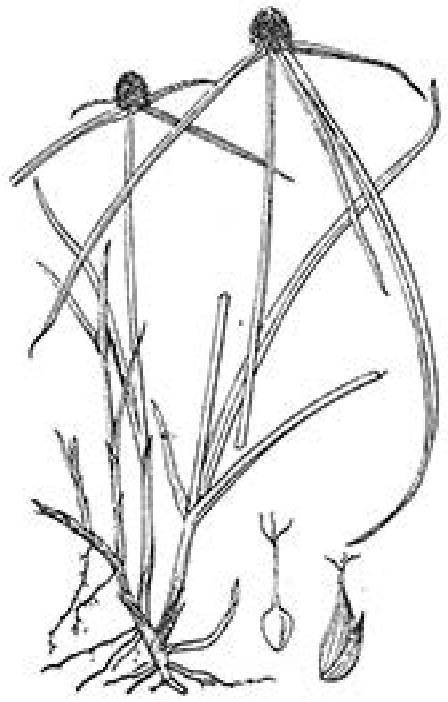
一名　くぐ（誤用、且同名アリ）

Mariscus Sieberianus *Nees*
var. subcomposita *Clarke.*

諸州ノ向陽草地ニ生ズル綠色ノ多年生草本ニシテ根莖ハ稍肥厚シ、下ニ鬚根ヲ出シ、高サ30-50cmアリ。稈ハ一二根莖ヨリ生ジテ直立シ三稜柱形ヲ成シ、下部ニ稈ヨリ短キ三四片ノ葉ヲ疎ニ互生ス。葉ハ廣線形ニシテ中脈ヨリ左右ニ折レテ溝ヲ成シ淡綠色ニシテ質軟カナリ。總苞ハ綠色葉狀ニシテ花穗叢ヨリ遙ニ超出シ六七片アリテ長短不同ナリ。繖形花叢ハ夏秋ノ候ニ出デ、單繖形ヲ成セル十箇內外ノ穗狀花ヨリ成リ中ニハ柄ヲ有スル者アリテ長短一樣ナラズ、穗狀花ハ圓柱形ニシテ開出セル多數ノ小穗ヲ密ニ着生シ長サ2-3cm許アリテ綠色ヲ呈シ後褐色ヲ帶ブ。小穗ハ長サ3-4mmアリテ線狀圓柱形ヲ成シ一二花ヨリ成リ、熟スレバ果實ト共ニ穗狀花ノ中軸ヨリ脫落シ去ルノ性アリ。瘦果ハ狹長橢圓形ヲ成ス。和名ハ現時之レヲくぐト稱スレドモくぐノ正品ハ本種ニ非ズ、故ニ今犬くぐノ新稱ヲ下セリ、くぐノ意ハ不明ナリ。漢名　磚子苗（誤用）、磚子苗ハ Fimbristylis 卽チてんつき屬ノ一種ナリ。

第2442圖

かやつりぐさ科



ひめくぐ（水蜈蚣）

Kyllingia brevifolia *Rottb.*

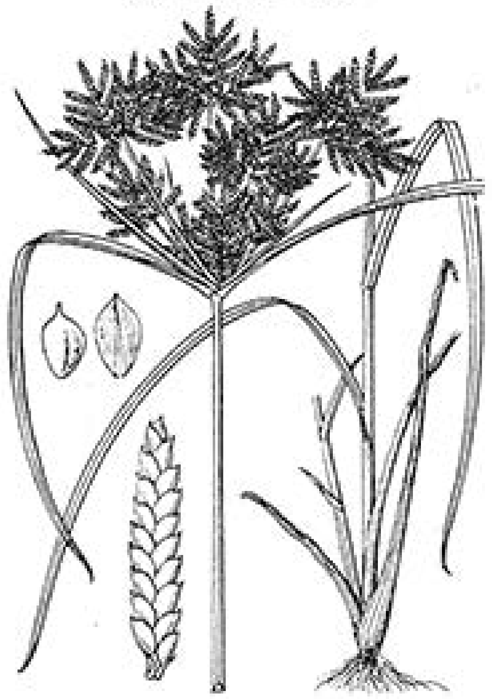
普通ニ諸州ノ野外向陽ノ濕地ニ通常他草ト伍シテ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、帶紫色根莖ヲ周圍ニ發出シテ繁殖シ、鬚根ヲ下シ全草ニ一種ノ香アリ。葉ハ質軟クシテ狹線形ヲ成シ末ハ漸次ニ尖リ下部ハ淡紫色ヲ帶ビ鞘ヲ成ス。稈ハ葉中ニ出デテ直立シ瘦長ナル三稜柱形ニシテ綠色ヲ呈シ高サ10-25cm許アリ。總苞葉ハ三片許アリ葉形ニシテ穗下ニ接シテ出デ長クシテ開出シ往々反向ス。夏秋ノ間、稈頂ニ綠色球狀直徑7-12mm許ノ花穗ヲ單生シ多數ノ小穗ヲ集メ着ク。小穗ハ長橢圓形ニシテ長サ2.5mm許アリ。穎ハ軸上ニ二列ニ排ビ、舟狀ヲ成セル卵形ニシテ背綫綠色ヲ呈シ先端尖レリ。瘦果ハ褐色ヲ呈シ稍扁平ニシテ倒卵形ヲ成シ先端ニ小凸尖アリ、花柱ハ二岐ス。和名姬くぐハ草狀全體小形ナルヨリひめト云ヘリ。

わたすげ　すずめのけやり
いぬくぐ
ひめくぐ

→ さくいん

第2443圖

かやつりぐさ科



かやつりぐさ

一名　ますくさ（同名アリ）

Cyperus microiria *Steud.*
（＝C. japonicus *Makino.*）

通常圃中・廢地等ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ鬚根ハ叢生シ紫色ヲ呈シ、全草ニ一種ノ香アリ。葉ハ多クハ根生シ細長ナル線形ニシテ末漸次ニ尖リ質堅カラズ。稈ハ葉中ヨリ直立シテ通常一株ニ數條出デ鈍三稜柱形ニシテ平滑綠色、高サ30-40cm許アリ。七八月ノ候、稈頂ニ葉狀ヲ成セル總苞葉三乃至五片ヲ開出シ頗ル長シ、其中央ヨリ繖梗四乃至九條ヲ出シ一乃至六許ノ穗狀花序ヲ着ク。穗狀花序ハ稍頭狀ニ集リテ多數ノ小穗ヲ排列ス。小穗ハ褐黃色線形ニシテ二十花內外ヲ二列ニ着ケ長サ1-1.5cm許アリ。穎ハ舟狀、橢圓形、褐色、背綫ハ綠色ニシテ先端短小凸尖ヲ成ス。瘦果ハ黑褐色ニシテ三稜ヲ呈シ長橢圓狀倒卵形ヲ成シ、花柱ハ小形ニシテ三岐ス。和名ハ蚊帳釣草ノ意、小兒互ニ其稈ノ端ヨリ裂ケバ四條ニ分レテ四角ト成ル、之レヲ蚊帳ヲ釣ルニ擬シテ戲レ遊ブ故斯ク云フ、枡草ノ意モ同ジク之レヲ四條ニ裂キ以テ四角ナル枡ノ形チニ象ドリ遊ブ。植物學界ニテハ本種ヲかやつりぐさト特稱スレドモ世間ニテハこごめがやつりモ亦斯ク謂フ。

第2444圖

かやつりぐさ科



こごめがやつり

一名　かやつりぐさ（同名アリ）

Cyperus Iria *L.*

普通ニ向陽ノ圃地或ハ原野ノ濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ紫色ノ鬚根ヲ叢出シ、全草ニ一種ノ香氣アリ、草狀かやつりぐさニ酷似シ其姉妹品タリ。葉ハ質軟ニシテ長ク、狹線形ニシテ末長ク尖リ、下ハ鞘ヲ成シテ稈ノ下部ヲ包擁セリ。夏秋ノ間高サ20-40cm許ノ稈ヲ葉中ヨリ抽キ通常一株ニ數條アリテ直立シ鈍三稜柱形ヲ成シ平滑綠色ナリ。稈頂ニ長キ葉狀ノ總苞葉三片許ヲ出シテ開出シ、其中央ヨリ四乃至十ノ繖梗ヲ出シ三乃至七ノ花穗ヲ着ク、下部ノ者ハ時ニ更ニ花穗ヲ分岐ス。花穗軸上ニハ長橢圓狀線形ヲ成セル小穗ヲ少數或ハ多數ニ着ケ、小穗ハ長サ0.5-1cm許アリテ淡黃色ヲ呈シ二列ニ排ベル二十內外ノ花ヲ有ス。穎ハ倒卵形褐黃色ニシテ背綫綠色先端鈍圓頭ヲ成シ殆ド尖點無シ。瘦果ハ三稜ニシテ狹倒卵形黑色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。此一品ニこここごめがやつり（forma paniciformis *Makino*＝var. paniciformis *Clarke.*＝C. paniciformis *Franch. et Sav.*）アリ、小穗ニハ通常二乃至四花ヲ有ス、然レドモ往々其花穗ノ狀母種ト連絡シ其中間ニ境界無キヲ見ル。和名ハ小米蚊帳釣ニシテ其花小形ナルヲ以テ云フ、本品モ亦俗ニ蚊帳釣草ト謂フ。

第2445圖

かやつりぐさ科



うしくぐ

Cyperus truncatus *Turcz.*

山足地或ハ田畔或ハ野外ノ濕地ニ生ズル一年生草本ニシテ疎ニ叢生シ往々群ヲ成シテ繁茂シ粗大ニシテ直立シ高サ30-60cm許アリ。葉ハ多ク根生シテ堅カラズ、廣線形ニシテ末長ク尖リ葉緣糙澁シ時ニ幅1cmニ達スルコトアリ。秋月、粗大ニシテ綠色三稜形ヲ成セル稈ヲ葉中ヨリ抽キ、頂端ニ三乃至六片ノ長キ葉狀總苞葉ヲ具ヘ、其苞葉心ヨリ繖形ヲ成シテ長短不同ノ數梗ヲ抽キ、其梗端ニ多數ノ小穗ヲ簇着シテ橢圓形ヲ成シ時ニ更ニ花穗ヲ分岐ス。小穗ハ線形、白褐色又ハ褐紫色ニシテ十四五花ヲ二列ニ生ズ。穎ハ廣橢圓形鈍頭ニシテ綠背白膜緣ヲ成ス。瘦果ハ灰白色ヲ呈シ三稜ニシテ狹倒卵狀長橢圓形ヲ成シ花柱ハ三岐シ時ニ二岐ス。和名ハ牛くぐニシテ其果穗紫黑色ナルヲ以テ謂フ乎、或ハ全草粗大ナルヲ以テ謂フ乎、著者ニハ今其意不明ナリ。

かやつりぐさ　ますくさ
こごめがやつり
うしくぐ

第2446圖

かやつりぐさ科



あぜがやつり

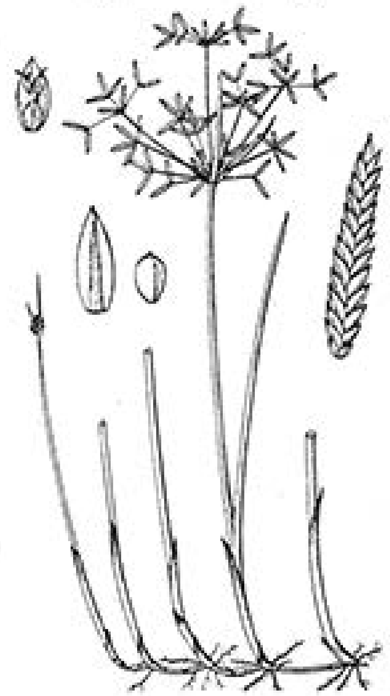
Cyperus globosus *All.* var. strictus *Makino.*

(=C. strictus *Lam.*; Pycreus capillaris *Nees* var. stricta *Clarke*; P. globosus *Reichb.* var. stricta *Clarke.*)

原野或ハ山足ノ濕地或ハ田畔或ハ溝側等ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ叢生シ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ多ク根生シ、細線形ヲ成シ末漸次ニ尖リ下部ハ鞘ヲ成ス。稈ハ直立シ細長ニシテ硬ク高サ30–40cm許アリ、稈頭ノ總苞葉ハ細長ニシテ葉狀ヲ呈シ二三片アリテ大小不同ナリ。夏秋ノ間總苞葉中ヨリ數本ノ花梗ヲ抽キ、先端ニ小穗ヲ着ケテ開出シ稍稀疎ナル頭狀ヲ成シテ簇生シ、時ニ其下方短ク分枝シ複穗ヲ成ス。小穗ハ線狀狹披針形ニシテ長サ1.5cm、綠褐色ニシテ強ク壓扁セラレ二列ヲ成シテ數十花ヲ排列ス。穎ハ舟狀ヲ成シテ卵形ヲ呈シ鈍頭ニシテ黃褐色、背線ハ綠色ナリ。瘦果ハ兩凸面形ニシテ側方ヨリ壓扁セラレ、楕圓形ニシテ黑褐色ヲ呈シ先端微凹頭ヲ成シ、柱頭ハ二岐セリ。和名ハ畦蚊帳釣ニシテ此品能ク畦ニ生ズル故斯ク云フ。

第2447圖

かやつりぐさ科



こあぜがやつり

Cyperus Haspan *L.*

向陽ノ濕地或ハ田畦等ニ生ズル多年生草本ニシテ根莖ハ匍匐シテ分枝シ、鬚根ハ紅紫色ヲ呈ス。葉ハ稈本ヲ擁シテ稈ヨリ短ク狹線形ニシテ末漸尖シ下ハ鞘ヲ成シ質柔軟ナリ、又往々單ニ鱗狀ヲ成ス。稈ハ直立シテ弱ク質軟クシテ三稜柱形ヲ成シ綠色ニシテ高サ25–40cm許アリ。夏秋ノ間、稍廣キ線形ノ總苞葉三片許ヲ稈頂ニ出シ、其中心ヨリ大小不同ノ繖梗多數ヲ出シ、其中ノ或ルモノハ先端更ニ一二回繖狀ニ分枝シテ多數ノ小穗ヲ疎ニ着生シ所謂花火狀ヲ呈シ、大ナル花穗ハ横徑時ニ15cmニ達スル者アリ。小穗ハ長サ4–12mm許、線狀長楕圓形、褐赤色ヲ呈シ、二三十花ヲ二列ニ排置ス。穎ハ舟狀ヲ成シ長楕圓形ニシテ背線ハ綠色ナリ。瘦果ハ三稜狀ヲ成シ廣倒卵形ニシテ淡黃色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。和名ハ小畦蚊帳釣ニシテあぜがやつりニ比シ小形ナルヨリ云フ。

第2448圖

かやつりぐさ科



くぐがやつり

Cyperus compressus *L.*

向陽ノ田野路傍又ハ近海ノ平地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ叢生シ稈ヨリ短ク狹細線形ニシテ末漸尖シ下ハ鞘ヲ成ス。稈ハ高サ15–25cm許アリテ葉間ヨリ直立シ綠色ニシテ三稜柱狀ヲ成シ平滑ニシテ質稍硬直ナリ、稈頂ニ出ヅル總苞葉ハ三片アリテ葉狀ヲ成シ長大ナリ。七八月ノ候、十餘數ノ小穗ヲ稈頭ノ苞葉心ヨリ簇出シ時ニ更ニ其中ヨリ長ク一乃至三ノ繖梗ヲ出ス。小穗ハ長サ1–1.7cm、稍幅廣キ線狀長楕圓形ヲ成シテ強ク壓扁セラレ、穎ハ舟狀ヲ成シテ卵形ヲ呈シ淡綠白色ニシテ背線綠色ヲ成シ、先端凸頭アリ。瘦果ハ黑色ニシテ三稜狀廣倒卵形ヲ成シ、花柱ハ三岐ス。和名ハくぐニ似タル蚊帳釣草ノ意ナリ。

たまがやつり

Cyperus difformis *L.*

水淺キ沼澤或ハ濕地或ハ水田中ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、質軟ニシテ綠色ヲ呈シ下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ線形ヲ成シ末漸尖シ背ハ脊稜ヲ成シ前面ハ溝ヲ呈シ下部ハ鞘ヲ成ス。夏秋ノ間、葉中ヨリ三稜柱形ヲ成セル稈ヲ抽キ、稈頂ニ長大ナル總苞葉二三片アリ。花穗ハ其苞葉心ヨリ出デ、數條ノ短繖梗頂ニ徑1cm内外ノ小頭狀ヲ成シテ密ニ多數ノ細小小穗ヲ團集ス。小穗ハ長サ2–3mm許アリ、長楕圓形ニシテ褐紫色ヲ呈シ極メテ小形ナル十數花ヲ二列ニ排置ス。穎ハ舟狀ニシテ廣倒卵形截頭ヲ成シ、褐黃色ニシテ兩側赤斑ヲ呈シ背線ハ綠色ナリ。瘦果ハ三稜狀兩尖楕圓形ニシテ黃白色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。和名ハ球蚊帳釣ニシテたまハ其球形ヲ成セル花穗ニ基キテ斯ク云フ。

第2449圖

かやつりぐさ科



みづはなび

一名　ひめがやつり

Cyperus flavidus *Retz.*

(=C. pseudo-Haspan *Makino.*)

能ク稻田中ニ生ズル一年生草本ニシテ疎ニ叢生シ質柔弱ニシテ綠色ヲ呈シ、根莖ヲ引カズ、株下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ皆根生シテ鞘狀ヲ成シ稈ヨリ短シ。稈ハ直立シ細長ニシテ三稜柱狀ヲ成シ綠色ニシテ高サ15–30cm許アリ、稈頂ニ長キ總苞葉二三片ヲ出シ、其中央ヨリ長キ繖梗十數條ヲ出シ大ナルハ10cmニ達シ、各先端更ニ一二回繖狀ニ分岐シテ多數ニ小穗ヲ着ク。小穗ハ扁平、線狀長楕圓形、長サ3–5mm許、赤褐色又ハ綠褐色ヲ呈シ、二十花前後ノ微小花ヲ二列ニ着ク。穎ハ舟形ヲ呈シテ長楕圓形ヲ成シ先端截形ニシテ微凸頭アリ兩側赤褐色ヲ帶ビ、背線ハ綠色ナリ。瘦果ハ三稜狀倒卵形ニシテ表面小疣狀突起アリ、淡黃色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。此種こあぜがやつりニ類似スルヲ以テ往々兩種混視セラルルコトアリト雖モこあぜがやつりニ在テハ根莖ヲ具ヘ且小穗并ニ小花共ニ稍大形ナレバ兩者ヲ識別スルコト容易ナリ。和名ハ水花火ノ意、本品水濕ノ地ニ生ジ花穗繖開シテ宛モ煙花ノ如ケレバ云フ、姬蚊帳釣ハ草狀弱小ナルヨリ云フ。

第2450圖

かやつりぐさ科



ひながやつり

Cyperus hakonensis *Franch. et Sav.*

平地ノ濕リタル園中・田面或ハ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ質柔弱ニシテ淡綠色ヲ呈シ、株下ニ紫赤色ノ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ根生シ細長ナル線形ニシテ末漸尖シ長短アリテ長キモノ20cm許ニ達シ稈ヨリ長シ。秋月葉間ヨリ多數ノ稈ヲ抽キテ繖開シ、稈頂ニ長キ葉狀總苞葉二三片ヲ着ケ、其葉心ヨリ長キ數條ノ繖梗ヲ出シ、其先端更ニ小繖梗ヲ射出シ小穗數箇ヲ集メ着ク。小穗ハ綠色ヲ呈シ長サ8mm内外、扁平長楕圓形ニシテ二列ヲ成シテ二三十花ヲ有ス。穎ハ舟形ヲ成セル楕圓形ニシテ綠白色ヲ呈シ、先端ニ凸尖アリ少シク外方ニ背反ス。瘦果ハ三稜狀倒卵形ニシテ黃褐色ヲ呈シ、表面微小ナル疣狀突起アリ。花柱ハ三岐ス。此一品ナルこひながやつり (f. vulcanicus *Makino* = var. vulcanicus *Fr. et Sav.*) ハ其生育地ノ狀態ニ左右セラレ其草體單ニ矮小ト成リシ者ノミ、著者ハ明治十九年ノ秋之レヲ相州箱根大地獄ノ地ニ採集セシコトアリ。和名雛蚊帳釣ハ其全草小弱ナルヨリ云フ。

第2451圖

かやつりぐさ科



第 2452 圖

かやつりぐさ科



あをがやつり

一名　おほたまがやつり

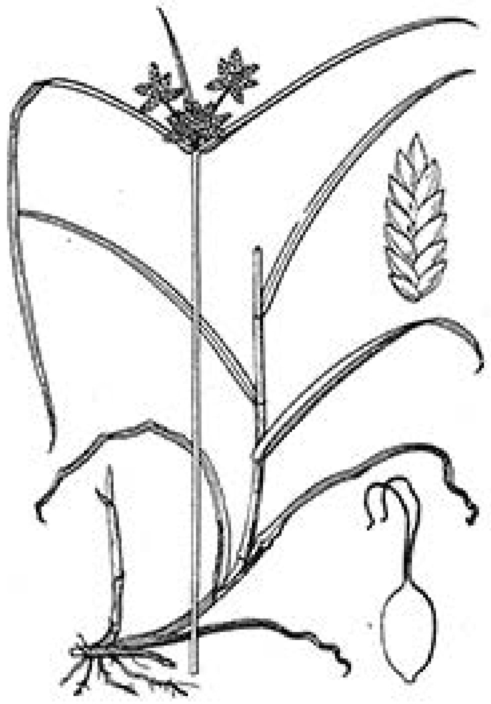
Cyperus nipponicus *Franch. et Sav.*

(＝C. pygmaeus *Rottb.* non *Retz.*; Juncellus pygmaeus *Clarke.*)

主トシテ關東諸州ノ多少濕リタル平地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、鬚根ヲ叢出ス。葉ハ根生ニシテ質軟ク狹線形ニシテ末漸尖シ稈ヨリ短ク、下部ハ淡赤紫色ヲ呈セル稍長キ鞘ヲ成シテ稈ヲ包ム。夏秋ノ候叢葉中ヨリ高サ30cm內外アル少數乃至多數ノ稈ヲ抽キテ直立乃至斜出シ三稜狀ニシテ平滑綠色ナリ、稈頂ニ開出セル長キ葉狀ノ總苞葉數片ヲ出シ、葉心ヨリ淡綠褐色ノ小穗ヲ簇出シ又時ニ二三ノ短キ織梗ヲ出シテ其先端ニ頭狀ニ密集セル小穗ヲ着ク。小穗ハ長サ6mm內外アリテ長橢圓形或ハ狹卵形ヲ成シ二列シテ二十花許ヲ着ク。穎ハ卵形鋭頭背綠綠褐色ニシテ微凸頭アリ。瘦果ハ褐色橢圓柱ニシテ背腹ノ方向ニ兩凸扁平形ヲ成シ花柱二岐スルモ、往々三稜狀ヲ呈シ、又花柱三岐スル者モアリ。和名靑蚊帳釣ハ其全草綠色ヲ呈スルヨリ云フ、大球蚊帳釣ハ其花穗たまがやつりヨリ大ナル故云フ。

第 2453 圖

かやつりぐさ科



かはらすがな

Cyperus sanguinolentus *Vahl.*

(＝Pycreus sanguinolentus *Nees*; C. Eragrostis *Vahl.*)

原野或ハ山足ノ濕地或ハ水田邊ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、鬚根ヲ叢出ス。葉ハ稈ヨリ稍短ク狹長線形ニシテ末漸尖シ、下部ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。稈ハ直立スレドモ其基部ハ分枝シ多少傾斜シテ傾上シ高サ25–35cm許アリ。秋月、稈頂ニ長クシテ狹線形ヲ成シ開出セル葉狀總苞葉三片ノ中心ニ小穗ヲ頭狀ニ簇生シ、又短ク少數ノ梗ヲ織出シ同ジク其先端ニ頭狀ヲ成シテ小穗ヲ着ク。小穗ハ長橢圓形平扁淡褐色或ハ紫褐色ニシテ長サ6mm內外、二列ヲ成セル二十花前後ヲ有ス。穎ハ舟狀卵形、鋭頭、淡褐色、背綠綠色ニシテ時ニ兩側赤褐色ヲ帶ブ。瘦果ハ兩凸面ヲ成シテ側方ヨリ壓扁セラレ圓狀橢圓形ニシテ褐色又ハ黃褐色ヲ呈シ、花柱ハ二岐セリ。此一品ニしでがやつり (var. spectabilis *Makino*＝C. Eragrostis *Vahl.* var. spectabilis *Makino*) アリテ其小穗ハ多數ニシテ長サ3cm幅4mm 餘アリ相集リテ四方ニ射出シ奇觀ヲ呈セリ。和名ハ川原すがなニシテ川原ニモ生ズルヨリ云フ、而シテすがなハ多分すげくさト云フ意ナラン。

第 2454 圖

かやつりぐさ科



みづがやつり

一名　おほがやつり

Cyperus serotinus *Rottb.*

(＝Junceus serotinus *Clarke.*; C. Monti *L. fil.*; C. japonicus *Miq.*)

原野ノ沼澤・河邊・溝濱ニ生ジ或ハ田畔等ノ濕地ニ見ル高キ多年生草本ニシテ根莖ヲ泥中ニ引キ晚秋ニ至テ其先端ニ小ナル塊莖ヲ生ジ次年萌出ノ準備ヲ成シ、株下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ一株數片アリテ長ク、長サ50–60cm 餘アリテ廣キ線形ヲ成シ末漸尖シ下部ハ鞘ヲ成ス。稈ハ葉中ヨリ直立シテ高聳シ高サ50–70cm許アリ、粗大ニシテ三稜柱形ヲ呈シ綠色ナリ。秋月、稍頭ニ葉狀ヲ成セル總苞葉三四條ヲ出シテ長ク開出シ長サ50cm 以上ニ達スルモノアリ、其葉中ヨリ稍粗大ナル織梗數本ヲ出シ時ニ更ニ二三分枝シ、稍疎ニ總狀様ヲ成シテ長サ1.5cm許ノ小穗ヲ互生シテ開出ス。小穗ハ長橢圓狀線形ニシテ紫赤色或ハ茶褐色ヲ呈シ二十花許ヲ二列ニ排置ス。穎ハ黃色廣卵形鈍頭ニシテ背綠綠色、兩側赤褐色ヲ帶ブ。瘦果ハ黃褐色橢圓形、背腹ノ方向ニ扁平ナリ。花柱ハ二岐或ハ三岐ス。和名ハ水蚊帳釣ニシテ此種水邊ニ生ズルヨリ云ヒ、大蚊帳釣ハ草狀大形ナルヨリ云フ。

あおがやつり　おおたまがやつり
かわらすがな
みずがやつり　おおがやつり

→ さくいん

ぬまがやつり

Cyperus glomeratus *L.*

中部以北ノ水濕地ニ生ズル大形ノ一年生草本ニシテ多少叢生シ、鬚根ヲ叢出ス。高サ50–70cm許アリテ直立ス。葉ハ廣線形ヲ成シ末ハ長ク漸尖シ稈ト同高ニシテ質厚ク幅1cmアリ、下部ハ鞘ヲ成シテ稈ノ下方ヲ包メリ。稈ハ聳立シ粗大ニシテ三稜柱狀ヲ成シ基脚部ハ往々肥厚ス。秋月、稈頂ニ三乃至六片ノ長キ葉狀苞アリテ其葉心ニ數箇ノ複生ノ繖形花穗ヲ出ダシ、繖梗ハ直立シ長キハ10cmニ超ユ。穗狀花穗ハ圓柱形或ハ長橢圓形或ハ橢圓形ヲ成シテ初メ白綠色ナレドモ後チ黃褐色ヲ呈シ、密ニ多數ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ線狀披針形ニシテ十五花內外ヨリ成リテ二列ニ排ビ、長サ5mm內外アリ。穎ハ乾皮質、長橢圓狀披針形ニシテ鈍頭、背部ハ綠色ヲ混ジ、小穗軸ニ對シ殆ンド開出セザルヲ以テ小穗ハ著シク尖レル觀ヲ呈ス。三雄蕊アリ。蒴ハ長橢圓形ニシテ三稜ヲ成シ穎ヨリ短クシテ暗色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。和名ハ沼蚊帳釣ニシテ沼地ニ生ズルヨリ云フ。

第 2455 圖

かやつりぐさ科



いがかやつり

Cyperus odoratus *L.*

(＝Pycreus odoratus *Urb.*; C. polystachyus *R. Br.*; P. polystachyus *Beauv.*)

近海ノ向陽平地ニ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、鬚根ヲ叢出ス。葉ハ軟質ニシテ叢出シ、狹長ナル線形ニシテ末漸尖シ下部ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包擁ス。稈ハ一株ニ數本ヲ直立シ高サ20–30cm許アリテ葉ヨリ超出ス。秋ニ至テ稈梢ニ三乃至五條許ノ葉狀總苞葉ヲ開出シ、其葉心ニ頭狀ヲ成シテ赭褐色ノ多數小穗ヲ密集シ、更ニ二三梗ヲ出シテ梗頂ニ同ジク小穗ヲ簇着ス。小穗ハ長サ1.2cm 許アリテ線狀長橢圓形ヲ成シ先端尖リ其軸上ニ二三十花ヲ二列ニ生ズ。穎ハ舟狀ニシテ卵形、赤褐色白緣ニシテ背線綠色ヲ呈シ、先端芒ヲ成サズ。瘦果ハ長橢圓形ニシテ左右ヨリ壓扁シ、褐色ニシテ表面微小粒狀突起アリ、花柱ハ二岐ス。和名ハ毬蚊帳釣ノ意ニシテ其花穗ノ狀いがノ如ケレバ云フ。

第 2456 圖

かやつりぐさ科



はますげ (莎草)

一名　くぐ(『倭名類聚鈔』)

Cyperus rotundus *L.*

海邊向陽ノ砂地ニ多ク生ジ、又原野・河岸ノ地ニ見ル多年生草本ニシテ根莖ヲ地中ニ引テ繁殖シ、其先端ニ小形ナル新塊莖ヲ生ジ、鬚根ヲ有シ肉白クシテ香氣アリ、又株本ニハ一ノ舊塊莖アリ。葉ハ叢出シ、狹線形ニシテ末漸尖シ、質稍強硬ニシテ光滑アル深綠色ヲ呈シ、下部ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。夏秋ノ間、稈ヲ葉中ヨリ抽テ直立スルコト高サ20–30cm 許、稈頂ニ狹線形ノ總苞葉二三條ヲ生ジ花穗ト參差シ、其葉心ヨリ長短數本ノ織梗ヲ出シ、濃茶褐色線形ノ小穗ヲ稍疎ニ集メ着ク。小穗ハ長サ1.2cm 內外アリテ十數花ヲ二列ニ生ズ。穎ハ長橢圓形ニシテ舟狀ヲ呈シ、綠色背線ノ兩側ハ褐色ヲ呈ス。瘦果ハ長橢圓形ニシテ三稜狀ヲ成シ暗褐色ヲ呈シ、花柱ハ三岐セリ。古來其塊根ヲ藥用トス所謂香附子是レナリ。和名濱すげハ海濱附近ノ砂地ニ多ク生ズレバ云フ、くぐハ其意明カナラズ。

第 2457 圖

かやつりぐさ科



ぬまがやつり
いがかやつり
はますげ　こうぶし

→ さくいん

第2458圖



かやつりぐさ科

しちたう (?莣芏)

一名　りうきうゐ

Cyperus malaccensis *Lam.*

我邦內地ニ在テハ田中ニ栽植セラレ又南方ノ地ニ在テハ鹹淡水相雜ハル近海ノ淺水中ニ生ズル多年生草本ニシテ泥中ニ根莖ヲ引キ、鬚根ヲ生ゼリ。葉ハ短ク披針形ヲ成シ、大部分ハ長キ葉鞘ト成リテ莖ノ下部ヲ包メリ。稈ハ直立シテ高サ1-1.5m許アリ、稍太キ三稜柱形ヲ成シ綠色ヲ呈シ眞直平滑ナリ。秋月、稈頂ニ二三片ノ綠色總苞葉ヲ出シ花穗ヨリ稍短ク劍狀ニシテ尖レリ、苞葉心ヨリ長短不同ノ繖梗數條ヲ出シ、時ニ更ニ梗上一二回繖形ニ分枝シ、狹線形ノ黃褐色小穗ヲ集メ着ケ、小穗ハ長サ1-4cm許アリテ小花ヲ二列ニ生ゼリ。穎ハ長楕圓形鈍頭ニシテ淡黃褐色、背線ハ赤褐色ヲ呈ス。瘦果ハ三稜ヲ成シ楕圓形ニシテ暗色ヲ呈シ、花柱ハ三岐ス。其稈ヲ刈リ裂キテ乾シ粗ナル疊ニ製シ七島表又ハ琉球表ト云フ。和名七島ハ薩南ノ七島ヨリ其疊表多ク來リシヨリ云ヒ、又琉球ゐモ其疊表多ク同地ヨリ來リシ故其草ヲ斯ク稱セシナリ。

第2459圖



ほもの科

たうもろこし (玉蜀黍)

一名　たうきび(同名アリ)・なんばん

Zea Mays *L.*

元來熱帶亞米利加ノ原産ナレドモ我邦ヘハ今ヨリ約三百六十餘年前天正ノ始メニ渡來シ、今ハ廣ク培養セラルル一年生ノ大草本。稈ハ單一ニシテ直立シ巨大ナル平滑綠色ノ圓柱形ヲ成シテ節アリ高サ1-3m許ニ達シ、下ニ粗大ナル鬚根ヲ有シ稈ノ基脚地上部ノ節ヨリモ之ヲ發出ス。葉ハ互生シ大形ニシテ狹長ナル披針形ヲ成シ反曲シテ末漸尖シ、洋紙質ニシテ上面有毛、長サ1mニ達スルコトアリ、下部ハ大ナル鞘ヲ成シテ莖ヲ抱キ無毛ナリ、又極メテ稀ニ有毛ノ者(けばかまたうもろこし var. pubivagina *Makino*)アリ。夏秋ノ候、稈頂ニ直立セル大形ノ圓錐雄花穗ヲ出シテ長枝ヲ分チ、枝上ニ各二花ヲ有スル小穗ヲ密ニ着ケテ總狀ヲ成シ、每花三雄蕊ヲ有シ穎ニ細毛アリ。雌花穗ハ稈ノ上方葉腋ニ生ジ、肥厚セル圓柱狀穗狀花序ヲ成シ、多花密ニ花軸面ニ排列シ每花膜質ノ穎片ニ稃ト一子房トヲ有シ、赤褐色ノ多數花柱ハ長絲狀ヲ成シ花穗ヲ包メル大形鞘ノ苞頭ヨリ露出シテ垂ル。穎果ハ多數ニシテ長サ20-30cm許ニ成長セル肥厚軸面ニ密生シテ數列ヲ成シ、普通黃色ニシテ平扁ナル球形ヲ呈シ下方ハ短ク尖リ徑6mm許アリ。穀粒ヲ食用ニ供スルハ周知ノコトナリ。一變種ニはなきび(var. fragosa *Makino*)アリ穀粒小形ニシテ糗(はぜ)ニ作ル。又ふいりたうもろこし(var. japonica *A. Wood*)アリ其葉ニ綠色白色ノ縱斑條アリ。和名ハ唐唐黍ノ意、元來唐黍卽チもろこしきびハ蜀黍ノコトニテ之レニ更ニ唐ヲ加ヘテたうもろこしト稱シ本種ノ名ト爲セシナリ而シテ是レたうもろこしきびノ略ナリ、唐ハ支那ヲ指セドモ畢竟ハ海外ノ意ナリ、唐黍ハ渡リ物ノきびノ意、南蠻ハなんばんきびノ略ニシテ往時葡萄牙ノ我邦ニ將來セシヲ以テ斯ク云フ。

第2460圖



ほもの科

じゅずだま (薏苡・回回米)

一名　ずずご・たうむぎ

古名　つしだま・たまづし・つす

Coix Lachryma-Jobi *L.*

(＝C. Lachryma *L.*; C. Lachryma *L.* a. Susutama *Sieb.*; C. Lachryma-Jobi *L.* var. typica *Makino* forma Susutama *Makino*; C. Lachryma-Jobi *L.* var. Susutama *Honda.*)

諸州郊外ノ水邊ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ粗强ナリ。稈ハ叢生シ往々大株ヲ成シテ群生シ高サ1-1.5m許アリ、直立シテ分枝シ平滑綠色ニシテ實セリ。葉ハ互生シ細長披針形ニシテ末漸尖シ其幅2.5cmニ達シ質硬脆ナル洋紙質ニシテ綠色ヲ呈シ葉緣鑢澁シ、下部ハ大ナル鞘ヲ成ス。初秋ノ候、葉腋ヨリ長短不同ノ柄ヲ有スル穗狀花穗一乃至六箇許ヲ纖出シ、雌性小穗ハ其基部ニ位シテ變形セル葉鞘ヨリ成ル硬質苞ニ擁セラレ、內部ニ三花アレドモ唯一花ノミ正形ヲ保チ、子房上ニハ二花柱アリテ苞外ニ超出ス。雄性花穗ハ硬質苞ヲ貫キテ其上ニ挺出シ、長サ3cm許アリテ小軸ノ各節ニ一乃至三ノ小穗ヲ有シ、二花ヨリ成リテ其一箇ハ無柄ナリ、花中ニ三雄蕊アリ。果實成熟スル時ハ此苞ハ骨質ト成リ、初メ綠色ナレドモ次デ黑色ト成リ遂ニ灰白色ヲ呈シ、光滑ニシテ甚ダ硬ク卵狀球形ヲ成シ長サ9mm許アリテ先端ハ短嘴ヲ呈シ、中ニ一穎果アリ。熟實ヲ採リ小兒數珠ヲ製シテ玩ビ又信仰ノ數珠トス。和名ハ數珠玉ノ意、たまハ球形ノ實ニ基ク、ずずごハ數珠子、たうむぎハ唐麥ノ意ナリ、古名ハ何レモ其意不明ナレドモたまハ其圓キ實ノ形狀ニ基ケルナリ。漢名 川穀(誤用)

しちとう　りゅうきゅうい
とうもろこし　とうきび　なんばん
じゅずだま　ずずご　とうむぎ　古名つしだま
たまづし　つす

はとむぎ (川穀)

一名　しこくむぎ

Coix Ma-yuen *Roman.*

(＝C. Lachryma-Jobi *L.* var. Ma-yuen *Stapf.*; C. Lachryma-Jobi *L.* var. frumentacea *Mak.*)

往時我邦ニ渡來シ爾後諸處ノ圃中ニ栽植セラルル一年生草本ニシテ敢テ野生ト成リシ者無シ、通常叢生シテ高サ1-1.5m許アリ。葉ハ互生シ細長ナル披針形ニシテ末漸尖シ質硬脆ニシテ洋紙質ヲ成シ綠色ニシテ葉緣鑢澁シ、幅2.5cm許、下部ハ著シキ鞘ヲ成ス。稈ハ粗大ニシテ直立分枝シ綠色ヲ呈シ平滑ナリ。夏秋ノ候葉腋ヨリ長短不同ノ柄アル花穗數箇ヲ纖出シ、下部ノ一雌花穗ハ變形セシ硬質ノ短葉鞘ニ包マレ內部ニ三花アレドモ其一花ノミ正形ヲ保チ他ハ不育ナリ、子房ニハ二花柱アリテ苞外ニ抽出ス、果實成熟ノ時ハ其苞堅硬ト成リ橢圓形ヲ呈シテ長サ1.2cm許アリ、暗褐色ニシテ質稍薄ク破リ易シ、中ニ一顆ノ穎果アリ。雄花穗ハ雌花穗ヲ貫テ其上ニ出デ、長サ3cm許、紡錘形ヲ呈シ、穗軸ノ各節ニ一乃至三小穗ヲ着ケ、各小穗ハ二花ヨリ成リ其一花ハ無柄ナリ。花中ニ三雄蕊アリ。穀ヲ通常薏苡仁(よくいにん)ト稱シテ藥用トシ又食料ニ供シ得ベシ。和名はと麥ハ近代ノ稱呼ニシテ往時ニハ此名ナシ蓋シ鳩ノ食フ麥ノ意乎、四國麥ハ周防ノ方言ニシテ多分往時四國地方ヨリ同州ニ入リ斯ク呼バレシ稱ナラン。漢名、從來ノ本草家ハ薏苡ヲ以テしこくむぎ卽はとむぎト爲シ川穀ヲ以テじゅずだまニ充ツレド是レ當ニ其反對ヲ以テ正トスベキナリ。

第2461圖



ほもの科

いたちがや

Pogonatherum crinitum *Trin.*

(＝Andropogon crinitum *Thunb.*; P. saccharoideum *Beauv.*)

我邦暖地諸州ノ山足斜面地ニ多生スル多年生小草本ニシテ直立叢生シ、高サ15-30cm許アリテ株下ニ硬質ノ鬚根ヲ有ス。稈ハ瘦細ニシテ質硬ク平滑無毛ニシテ中部以上ニ於テ互生セル數枝ヲ岐ツ。葉ハ互生シ細小ニシテ狹披針形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ有シ質薄ク下ハ瘦長ナル鞘ヲ成ス。秋月、梢頭枝端ニ狹瘦ナル穗狀花穗ヲ直立シテ密ニ多數ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ二箇相並ビテ各二花ヨリ成リ其一小穗ハ無柄他ノ一小穗ハ有柄ナリ、小穗內ノ花ハ下部ノ者ハ大抵無芒、上部ノ者ニ長芒ヲ有ス、芒ハ上穎片ヨリ出ル芒ト共ニ黃褐色ヲ呈シ花穗上ニ多ク逢出ス。雄蕊ハ一或ハ二アリ。子房上ノ花柱ハ二ニシテ長キ柱頭ハ羽毛狀ヲ成ス。穎果ハ細小ニシテ長楕圓形ナリ。和名鼬がやハ其果穗ノ形色ニ基テ名ケシナリ。

第2462圖



ほもの科

うんぬけ

Eularia Tanakae *Honda.*

＝Pollinia Tanakae *Makino.*)

東海道三河尾張邊ノ原野向陽地ニ産スル大形ノ多年生草本ニシテ叢生シ高サ1m內外アリ。稈ハ粗大ニシテ直立シ圓柱形ニシテ平滑ナリ。葉ハ瘦線形ニシテ上部ハ長ク漸次ニ尖リ、下ハ長キ葉鞘ヲ成シテ稈ヲ包ミ、基部ノ鞘面ニハ黃褐色軟毛ヲ密生ス。秋月、葉ヨリ高キ稈頂ニ掌狀花序ヲ成シテ短キ總軸ヲ具ヘ四乃至八條ノ花穗ヲ有シ一方ニ傾靡シ瘦長ニシテ密ニ多數ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ雙在シ其一ハ無柄ニシテ其一ハ有柄ナリ、狹披針形ニシテ一花ヨリ成リ、穎ニハ黃褐色ノ長毛ヲ有シ、稃ニハ濃黃褐色ノ長芒ヲ具ヘ、總苞毛ハ著シク穎ヨリ短シ。全草うんぬけもどきニ酷似スレドモ更ニ大形ナリ。本種ハ始メテ其植物ニ注意セラレシ田中芳男氏ノ名譽ノ爲メ其姓ヲ種名ト成シ其學名ヲ最初ニ予ノ發表セシモノニ係ル。和名うんぬけハ牛の毛ノ轉訛セルモノニシテ同地ノ方言ナリ。

第2463圖



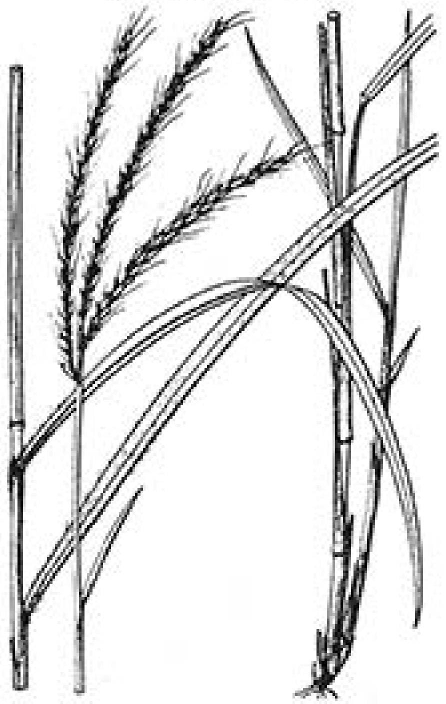
ほもの科

はとむぎ　しこくむぎ
いたちがや
うんぬけ

→ さくいん

第 2464 圖

ほもの科



こかりやす

一名　かりやす(同名アリ)・うんぬけもどき

Eularia quadrinervis *O. Kuntze.*

(＝Pollinia quadrinervis *Hack.*)

我邦溫暖諸州ノ山野向陽乾地ニ生ズル中等大ノ多年生草本ニシテ叢生シ、高サ80-90cm許アリ、稈ハ痩長ナル平滑圓柱形ニシテ節ニ毛アリ。葉ハ狹線形ニシテ末長ク尖リ兩面ニ伏毛ヲ疎布シ下部ハ稈ヲ包メル長鞘ヲ成シテ通常毛ヲ布ク。秋月、葉ヨリ高キ稈頂ニ掌狀花序ヲ成シテ短キ總軸ヲ具ヘ三乃至五條ノ花穗ヲ有シ淡黃褐色ヲ呈シテ往々稍一方ニ傾キ相接シテ多數ノ小穗ヲ着ケ穗長10cm許アリ、穗軸ハ白色或ハ淡紫色ノ細毛ニ被ハル。小穗ハ雙生シ其一ハ無柄、其一ハ有柄ニシテ共ニ廣披針形ヲ成シ長芒ヲ具ヘ、總苞毛ハ長シ。和名小かりやすハかりやすニ似テ小形ナレバ云フ、之レヲかりやすト呼ブ處アルハ多分本草ヲ染料ニ使用スルヲ以テ謂フナラン、うんぬけもどきハ其全草うんぬけニ酷似セルヨリ斯ク云フ。

第 2465 圖

ほもの科



あしぼそ

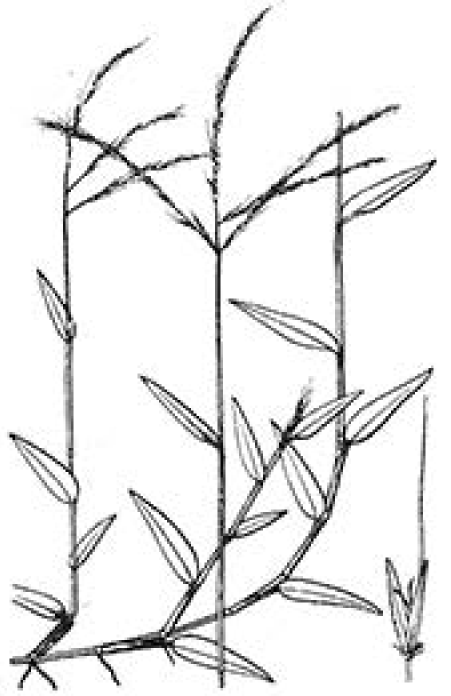
Microstegium vimineum *A. Camus.*

(＝Andropogon vimineus *Trin.* Pollinia viminea *Merr.*; Eulalia viminea *O. Kuntze*; P. imberbis *Nees*; P. Willdenowianum *Benth.*; M. Willdenowianum *Nees*; P. imberbis *Nees* var. Willdenowiana *Hack.*)

原野到ル處ニ多キ一年生草本ニシテ高サ 60-90cm許アリ。稈ハ弱質ニシテ立チ痩長ナル圓柱形ニシテ綠色ヲ呈シ平滑ニシテ節稍高シ、下部ハ分枝シ又多少匍匐シ各節ヨリ發根ス。葉ハ疎ニ稈ニ互生シ線狀披針形ヲ成シテ尖リ質薄クシテ短毛アリ、下ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包ム。秋時、稈頂ニ細長ナル綠色ノ花穗ヲ抽キ二乃至六條ニ分岐シテ略ボ掌狀ニ排列シ、痩者ハ單穗ヲ成シ、穗上各節ニ長サ5mm許ノ小穗ヲ二箇宛生ジ、其中ノ一箇ハ無柄ナリ。第一、第二ノ二穎ハ綠色ニシテ質軟ク、第三穎ハ缺如シ、外稃ハ細小、内ニハ長芒アリテ芒長ハ小穗ニ二倍シ、其先端ニ斗出シ、又無芒ノ者アリ之レヲのぎなしあしぼそト云フ。和名あしぼそハ蓋シ脚細ノ意ニシテ其脚部ノ稈却テ其上部ヨリ痩細ナルヨリ云フナラン。

第 2466 圖

ほもの科



ささがや

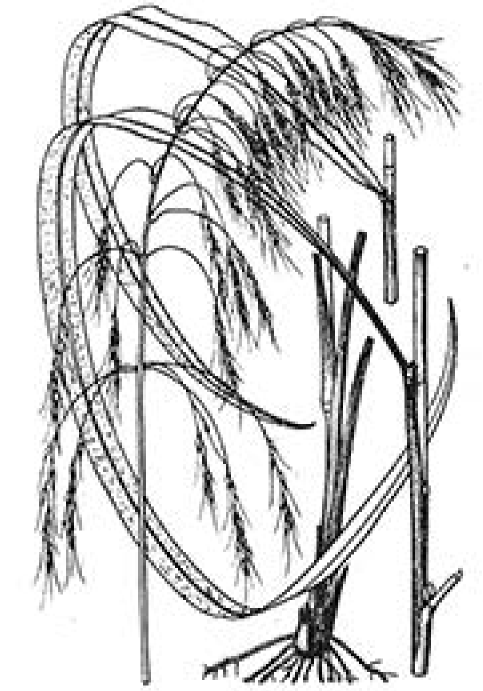
Microstegium nudum *A. Camus.*

(＝Pollinia nuda *Trin.*; P. japonica *Miq.*)

山野到ル處ノ陽地或ハ半陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ稈ハ下部ハ地面ヲ匍匐シテ節ヨリ鬚根ヲ下シテ越冬シ細長ニシテ質稍硬シ、春時其節ヨリ痩細ナル綠色新稈ヲ側生シテ斜上シ通常群ヲ成シテ繁茂シ高サ20-35cm許アリテ全株無毛ナリ。葉ハ小形ニシテ互生シ狹披針形ニシテ尖リ稍薄弱ニシテ下ハ鞘ヲ成シ稈ヲ包ム。秋日、稈頂ニ少數ノ細長花穗ヲ分岐シ略ボ掌狀ヲ呈シ往々一方ニ傾向シ綠色ヲ呈ス。小穗ハ長サ3mm許、花穗軸ノ各節ニ二箇宛生ジ、一ハ長柄一ハ短柄ヲ有ス。第一第二穎ハ淡綠色、外稃ハ薄膜質ニシテ略ボ穎ト同長、內稃ハ小形ニシテ褐色ヲ帶ビ、先端長芒アリテ芒長ハ小穗ノ數倍ニ達ス。和名笹がやハ其葉狀ニ基キシ稱ナリ。

第 2467 圖

ほもの科



あぶらすすき (狼尾草)

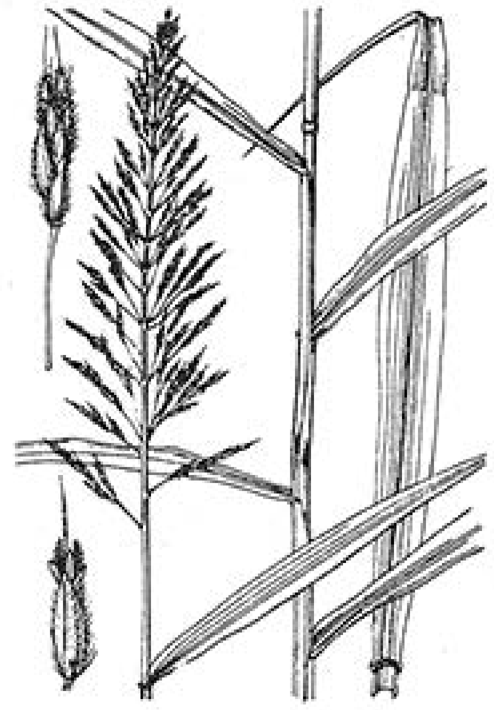
Spodiopogon cotulifer *Hack.*

(＝Andropogon cotuliferum *Thunb.*; Eccoilopus andropogonoides *Steud.*; E. cotulifer *A. Camus.*)

山野ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ叢生ス、稈ハ直立シ高サ90-120cm許アリテ葉ヨリ高ク、平滑ナル圓柱形ニシテ油氣アリ。葉ハ根生竝ニ稈ニ互生シ線狀披針形ニシテ末漸次ニ尖リ幅時ニ2cmニ達シ粗毛アリ、下方ノ者ハ特ニ長柄ヲ有シ、下部ハ長鞘ヲ成ス。秋月、稈頂ニ散漫セル大ナル圓錐花序ヲ成シテ大抵一方ニ傾キ、主軸ノ各節ヨリ輪生狀ニ數本ノ絲狀梗ヲ出シテ穗狀花穗ヲ垂下シ、各穗軸ノ各節ニ二小穗ヲ着ケ一ハ短柄一ハ長柄ヲ有シ、熟スレバ柄ヲ殘シテ脫落ス。小穗ハ長サ5mm許、第一第二ノ穎ハ淡綠色ニテ外面ニ白毛ヲ帶ビ、外稃ハ薄膜質、內稃ハ先端深ク二裂シ其中間ニ長芒ヲ具ヘテ長サ小穗ニ三倍シ紫色ヲ帶ブ。三雄蕋アリ。花柱ハ柱頭長クシテ筆毛狀ヲ呈ス。和名油すすきハ其稈ニ油氣油臭アルヲ以テ云フ。

第 2468 圖

ほもの科



おほあぶらすすき

Spodiopogon sibiricus *Trin.*

山野向陽ノ地ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ叢生ス。稈ハ直立シ痩長ニシテ剛直ナル圓柱形ニシテ葉ヨリ高ク、高サ100-120cm 許アリ。葉ハ長大ニシテ廣線形ヲ呈シ末尖リテ質硬ク表面ニ粗ナル短毛ヲ布キ、下部ハ長鞘ヲ成ス。秋月、稈梢ニ大ナル圓錐花序ヲ直立シ紫褐色ヲ呈シ短梗ヲ有スル穗狀花穗ハ眞直ナル穗軸ヨリ出デテ斜ニ上向シ長カラズシテ相互ニ相接セリ。小穗ハ花穗軸上各節ヨリ二箇相生ジ一ハ無柄一ハ稍先端太キ小梗ヲ有シ熟スレバ梗ヲ殘存シテ脫落シ、各小穗ハ長サ6mm許ニシテ披針形ヲ呈シ、第一第二ノ穎ハ外面ニ粗毛アリ、外稃ハ膜狀、內稃ハ短クシテ先端深ク二岐シ其中間ヨリ紫褐色ノ芒ヲ生ジ凡ソ小穗ノ二倍長アリ。和名大油すすきハ油すすきニ似テ粗剛ナルヨリ云フ。

第 2469 圖

ほもの科



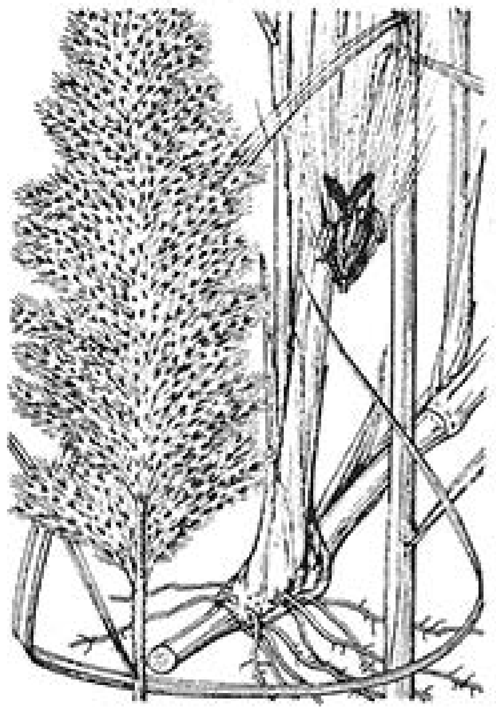
こあぶらすすき

一名　みやまあぶらすすき

Spodiopogon depauperatus *Hack.*

主トシテ我邦中部竝ニ東北地方ノ深山ニ多キ多年生草本ニシテ叢生シ、根莖ハ短クシテ不規則ノ塊儀ヲ成シ質硬シ。稈ハ直立シ高サ 60-90cm許アリテ頗ル痩長ナリ、往々微シク之曲ス。葉ハ互生シ披針形又ハ線狀披針形ヲ成シテ鋭ク尖リ、毛ヲ有セズ、下ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。夏日、葉ヨリハ上ニ稈ヲ挺出シテ圓錐狀ヲ成セル淡綠色ノ花穗ヲ着ケ、花穗ハ稍短小ニシテ、枝花穗ハ鬚髮狀ノ花梗竝ニ小軸ヲ有シ、少數ノ小穗ヨリ成ル。小穗ハ披針形ニシテ其內外ノ穎面ハ白色ノ長軟毛ニ被ハレ、內稃ニ屈曲セル一長芒ヲ具フ。和名ハ小油すすきニシテ小形油すすきノ意、深山油すすきハ深山ニ生ズルヨリ云フ。

第２４７０圖



ほもの科

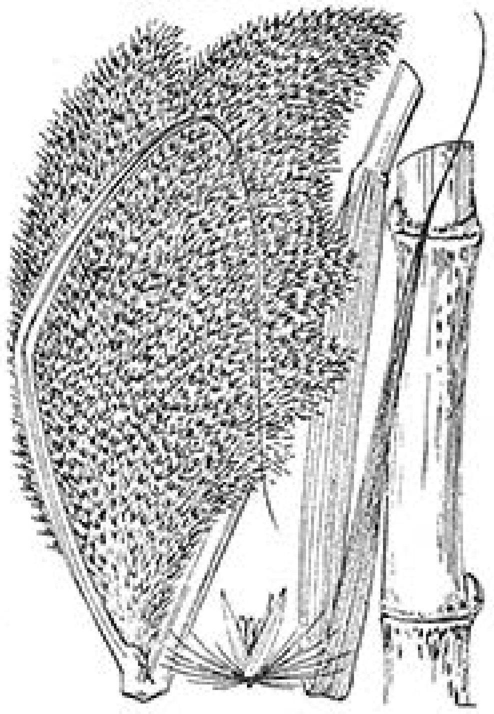
わせをばな

一名　はますすき

Saccharum spontaneum *L.*

瀕海ノ砂地ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ叢生シ、稍粗大ナル短キ圓柱形ノ根莖ヲ分チテ盛ンニ繁殖シ、高サハ1m以上ニ達ス。稈ハ直立シ平滑ナル圓柱形ヲ成シ單一ニシテ實セリ。葉ハ互生シ狹線形ニシテ長ク、末ハ漸次ニ狹窄シテ細長ク尖リ硬質ニシテ下部ハ長鞘ヲ成ス。夏月、稈頂ニ長サ30cm許ノ痩長ナル圓錐狀花穗ヲ直立シ、主軸ハ太クシテ白軟毛ヲ密生シ、側生梗ハ斜上シテ稍密ニ無柄小穗ヲ其小軸上ニ互生ス。小穗ハ脫落シ易ク長サ4mm許、披針形ヲ成シテ芒ナク、基部ニ多數ノ白色長軟毛ヲ有シ穎ノ三倍長ニ達ス。內外二片ノ穎ハ軟革質ニシテ褐色ヲ呈シ、內外二片ノ稃ハ白色膜質ヲ成ス。根莖並ニ稈ニハ多少ノ甘味ヲ含ミさたうきび（甘蔗）屬ノ一種タルコトヲ表セリ。和名ハ其花穗早ク出ヅルヲ以テわせ尾花ト云ヒ、海濱ニ生ズルヲ以テ濱すすきノ稱アリ。

第２４７１圖



ほもの科

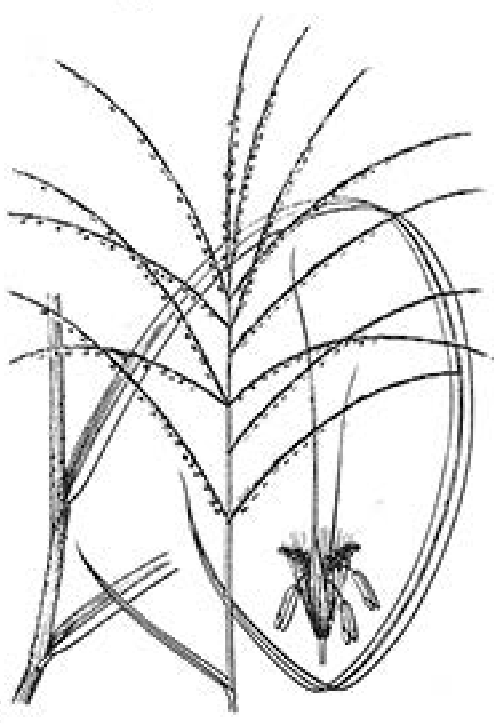
さたうきび（甘蔗）

一名　かんしょ・かんしょう・かんしゃ

Saccharum officinarum *L.*

今ヨリ二百餘年前ノ享保年間ニ琉球ヨリ內地ニ傳ヘシ多年生ノ大禾本ニシテ、中實シテ節アル地下莖ヲ有ス。稈ハ叢生シ單一分枝セズシテ直立シ、粗大ナル圓柱形ヲ成シテ中實シ節アリ、高サ2–4m許、直徑2–4cm許アリ、平滑ニシテ光澤ヲ有シ、淡綠色・黃色或ハ紅紫色ヲ呈ス。葉ハ數多クシテ二列的ニ互生シ、大形ニシテ廣線形ヲ成シ上部漸次ニ狹窄シテ長ク尖リ、幅1.5–5cm許アリ、中脈ハ闊ク厚クシテ裏面ニ隆起シ、葉鞘ハ長クシテ稈ヲ包ミ、小舌ハ甚ダ短シ。圓錐狀花穗ハ稈末ナル長梗ノ頂ニ在リ、大形ニシテ長サ50–60cm許アリ、多ク分枝シ密ニ無數ノ穎花ヲ着ケテ灰白色ヲ呈ス、小穗ハ細小ニシテ兩性ノ一花ヨリ成リ對ヲ成シテ一ハ有柄一ハ無柄ナリ、每花其基部ニ輪生セル絹毛ヲ具ヘ穎果成熟ノ時小枝ヲ離ル。穎ハ內外ノ二片アリ、略ボ同長ニシテ長橢圓狀披針形ヲ成シテ尖リ芒無シ。稃ハ多クハ一片アリテ穎ヨリ短ク卵狀披針形ナリ。鱗被二。雄蕊三。子房ニハ二花柱アリテ上部ハ羽毛狀ヲ成シ暗紫色ヲ呈ス。本種ノ原產地ハ印度ナレドモ今ハ廣ク世界ノ各地ニ擴マリテ栽培セラレ其品種モ亦一ナラズ、何レモ稈中ノ糖汁ヲ搾リテ砂糖ヲ製ス、卽チ最モ顯著ナル有用植物ノ一ナリ、從來我邦內地ニ栽培セラレシ者ハ氣候ノ關係ヨリ綠稈ノ小形品ナリシガ臺灣ニハ品種多ク又大形品アリ。和名ハ砂糖黍ノ意ナリ、かんしようハ甘蔗ノ音ヲ長ク引キテ呼ビシナリ。

第２４７２圖



ほもの科

すすき（芒）　一名かや

Miscanthus sinensis *Anderss.*

（＝Saccharum polydactylon *Thunb.* var. β. *Thunb.*; S. japonicum *Thunb.* p. p.）

諸州ノ山野到ル處ニ多ク生ズル大形ノ多年生草本ニシテ叢生シ往々大群ヲ成シテ山面或ハ原頭ヲ被フコト多ク、高サ100–150cm許アリ。根莖ハ短クシテ多脚的ニ分枝シ硬質ニシテ節緊密ナリ。稈ハ直立シテ節アリ圓柱形ニシテ實シ綠色無毛ナリ。葉ハ互生シ細長ニシテ線形ヲ呈シ末漸尖シ邊緣特ニ細齒アリテ糙澁シ綠色ニシテ中脈白シ，下ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包ミ通常無毛ナレドモ又時ニ其下部ノ者ニ毛アリ。秋季ニ至テ稈頂ニ大ナル花穗ヲ成シテ痩長ナル十數枝ヲ短キ中軸ヨリ岐チ黃褐色或ハ紫褐色ヲ呈ス。花穗ノ各節ニ二箇ノ小穗ヲ有シ一ハ無柄ニシテ一ハ短柄アリ。小穗ハ長サ3.5mm許、披針形、下部ニ白毛アリテ長サ小穗ノ1.5倍ニ達ス。內外ノ二穎ハ洋紙質ニシテ內外ノ稃ハ膜質ニシテ稍紫色ヲ帶ビ、內稃ハ先端深ク二岐シ、小穗ノ三倍長ナル芒ヲ有ス。其變種ニしますすき・いとすすき・たかのはすすき等ノ異品アリ。花穗ヲをばな（尾花）ト云ヒ秋の七種ノ一ニ算ヘラル。昔時ヨリ其葉ヲ以テ屋ヲ葺キ普通ニかやぶきやねト稱ス、又花莖ヲ饌賓ノ用トシ其花穗ノ大ナル者ヲ特ニますほのすすき（十寸穗の芒）ト呼ブ。和名すすきハすくすくト立チタル木（草）ノ意トモ謂ハル又神樂ニ用ウル鳴物用ノ木卽チすずノ木ノ意ト謂ヘド如何、又かやハ刈屋ノ意ニテ刈リテ屋ヲ葺ク物ノ意ナラント謂ヒ、又かやノかハ上ノ意やハ屋ニテ屋根ヲ葺クヲ以テ云フト謂ヘリ。薄・萱・茅ヲすすきニ用ウルハ共ニ非ナリ、薄ハ單ナル形容詞ニシテ草名ニ非ラズ、萱・茅ハ他草ノ名ナリ。

わせおばな　はますすき
さとうきび　かんしょう　かんしょ　かんしゃ
すすき　かや

→ さくいん

第２４７３圖



ほもの科

むらさきすすき

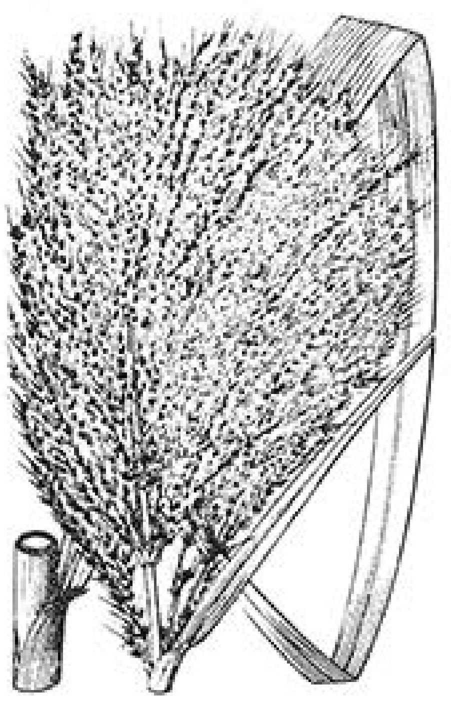
古名　ますうのすすき

Miscanthus sinensis *Anderss.* forma purpurascens *Makino.*

（＝M. sinensis *Anderss.* var. purpurascens *Hook. fil.*; M. purpurascens *Anderss.*）

山地ニ生ズル大形多年生草本ニシテ叢生シ往々群ヲ成ス。元來すすきノ一變種ト考定セラレシト雖モ、能ク普通種ト連絡シ其間截然タル境界ナケレドモ槪シテ高地ノ品ハ之レニ屬セリ。根莖ハすすきト相同ジク短クシテ多脚的ニ分岐シ硬質ニシテ密接セル節ヲ有ス。稈ハ直立シ圓柱形ニシテ中實ス。葉ハ狹長ナル線形ニシテ末漸尖シ邊緣粗糙シ、綠色ニシテ中脈ハ白ク、下部ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。秋月、稈頂ニ花穗ヲ成シ十枝內外ヲ短キ中軸ヨリ分ツ。枝穗軸上ノ各節ニ二箇宛ノ小穗ヲ有シ一ハ長梗、一ハ短梗ヲ具フ。小穗基部ノ毛ハ紫色ヲ帶ビ、外穎ハ外部ニ微毛アリ、內穎ト共ニ洋紙質ヲ成シ、內外ノ稃ハ膜質ニシテ內稃ハ先端二岐シ其中間ニ長サ小穗ノ二倍ニ達スル芒ヲ有ス。和名紫芒ハ其穗色ニ由テ云ヒ、ますうのすすきハまそほのすすきニテ赤キすすきノ意、卽チ其穗色ニ基キシ稱ナリ、彼ノますほ（十寸穗）のすすきハ此レトハ別ナリ（すすきノ條參照）。

第２４７４圖



ほもの科

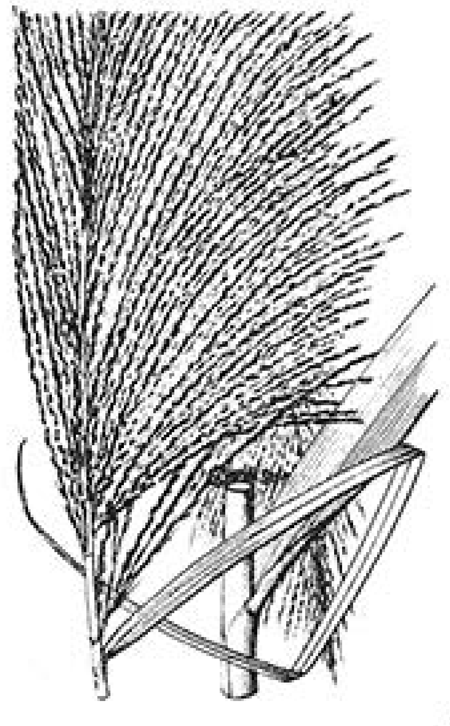
はちぢゃうすすき

Miscanthus sinensis *Anderss.* var. condensatus *Makino.*

（＝M. condensatus *Hack.*）

主トシテ暖地ノ海邊ニ生ズル半常綠或ハ非常綠ノ大形多年生草本ニシテ叢生シ槪形すすきニ似テ一般ニ肥大ナリ、高サハ1–2m許アリ。稈ハ直立シ圓柱形ニシテ中實シ粗大ナリ。葉ハ互生シ廣線形ニシテ闊キ者ハ其幅2cm許アリ、白綠色ニシテ中脈白ク、葉緣ノ糙澁殆ンド無キ者アリ、下ハ長鞘ヲ成シ稈ヲ包ム。花穗ハ稈頂ニ出デテ上向シ密集シ、枝穗・花軸・小梗皆肥大ナルヲ以テ容易ニすすきト識別シ得ベシ、然レドモ內地ニ入ルニ從ヒ漸次ニすすきニ連絡シ花穗モ漸次ニ散漫シ葉モ次第ニ狹長ト成リテ葉緣ノ糙澁度モ加ハリ葉色モ綠色ト成リ其兩者ノ區別判然セザルニ至ル事ハ大ニ注意スベキ事項ニ屬ス、予ノ之レヲすすきノ一品ト認ムルハ此理由ニ基ク。秋月開花シ穎稃ノ狀すすきト同ジ。八丈島ニテハまぐさト稱シ栽植シテ牛馬ノ飼料トス。和名八丈芒ハ八丈島ニ在ルヲ以テ名ク。

第２４７５圖



ほもの科

ときはすすき

一名　かんすすき・ありはらすすき

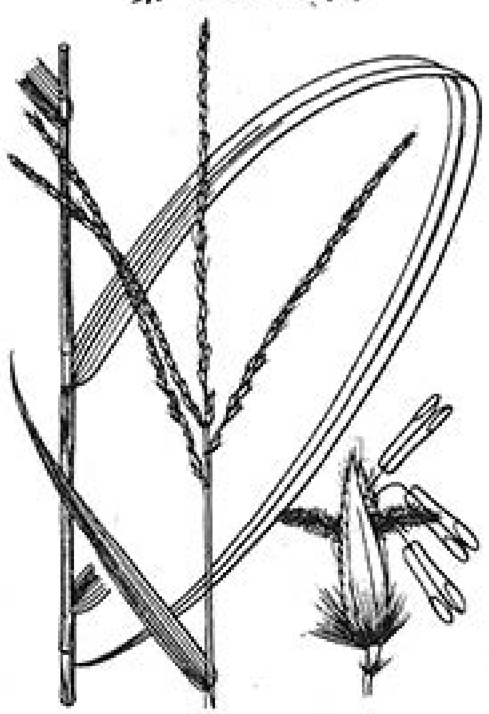
Miscanthus japonicus *Anderss.*

（＝Saccharum polydactylon *Thunb.* α. *Thunb.*; S. japonicum *Thunb.* p. p.）

我邦中部ヨリ以西ニ亙リ暖地諸州ノ原野山足或ハ近海地ニ生ズル大形ノ多年生常綠草本ニシテ叢生シ大ナル株ヲ成シ往々群生シ、槪形すすきニ似タリト雖モ頗ル壯大ナリ。根莖ハ短硬ニシテ緊密ニ分岐ス。稈ハ高サ2m內外ニ及ビテ直立ス。葉ハ互生シ長大ニシテ廣線形ヲ成シ末ハ漸尖シ葉緣糙澁シ質硬ク、下部ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。花穗ハ稈頂ニ直立シテ長橢圓形ヲ呈シ長サ40cm內外アリテ密ニ無數ノ花ヲ着ケ、眞直ナル中軸ハ長クシテ全穗ノ中央ヲ串ヌキ多數ノ枝穗ヲ分テリ。小穗ハすすきヨリ小形ニシテ長サ漸ク3mm許ニ過ギズ二箇宛枝穗軸ニ着キ一ハ長柄ヲ有シ一ハ短柄ヲ具ヘ、總苞毛短クシテ小穗ト略同長ナリ。小穗ニハ內外ノ二穎、內外ノ二稃アリテ內稃ニ芒ヲ有セリ。雄蕊ハ三。七月八月ノ候ニ開花シ紫褐色ヲ呈ス。和名ハ常磐芒ニシテ常綠葉ヲ有スル故ニ云ヒ、寒芒ハ其葉冬月寒中ニモ枯レザルヲ以テ云フ、在原芒ノ在原ハ蓋シ在原業平ノ姓ヲ執リ此優雅ナル花穗ノ名ト爲セシナラン。

むらさきすすき　ますうのすすき
はちじょうすすき
ときわすすき　かんすすき　ありわらすすき

第 2476 圖



ほもの科

かりやす

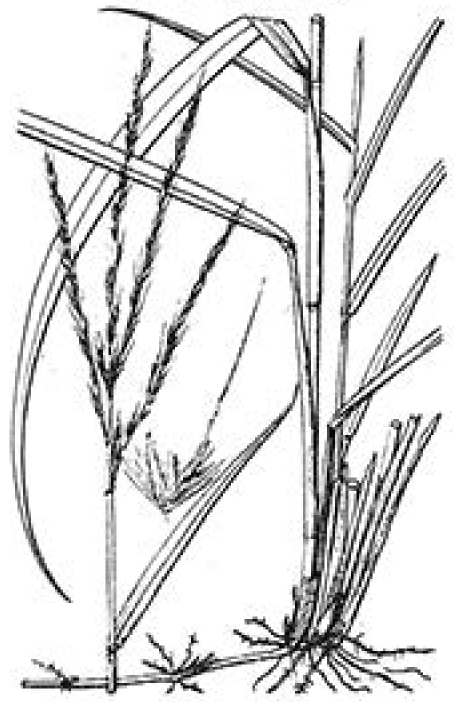
一名　あふみかりやす・やまかりやす

Miscanthus tinctorius *Hack.*

(=Erianthus tinctorius *Sieb.*; Saccharum tinctorium *Steud.*; S. obscurum *Steud.* non *Trin.*; M. obscurum *Jacks.*; M. Sieboldi *Honda.*)

諸州ノ山地ニ生ジ往々群ヲ成シテ叢生スル多年生草本ニシテ高サ90–120cm許アリ。稈ハ直立シ痩長ニシテ平滑ナル圓柱形ヲ呈ス。葉ハ互生シ廣線形ニシテ幅往々15mm許ニ達シ末漸尖シ質稍薄ク、下ハ長鞘ヲ成シ稈ヲ包メリ。秋月、稈頂ニ花穗ヲ着ケ短キ中軸ヨリ三乃至五六條ノ枝穗ヲ岐チ枝穗軸上ノ各節ニ二箇宛ノ小穗ヲ有シ、一ハ有梗一ハ無梗ナリ。小穗ハ褐色ヲ呈シ披針形ニシテ長サ5.5mm許アリ芒ヲ有セズ、基部ノ總苞毛ハ小穗ノ半長ニ達シ、内外二頴ハ軟革質ニシテ外面白軟毛疎生シ、内外ノ二稃ハ膜質ヲ成ス。古來稈葉共ニ煎出シテ黄色染料トシテ利用ス。和名刈安ハ刈リ易キ意ニシテ容易ニ刈リ取リ得ベキ故ニ云フト謂ヘリ、近江刈安ハ近江伊吹山ニ産出スルヨリ斯ク稱シ、山刈安ハ山地ニ生ズルヨリ云ヒ以テこぶなぐさノかりやすニ對セシメシナリ。漢名 青茅(誤用)

第 2477 圖



ほもの科

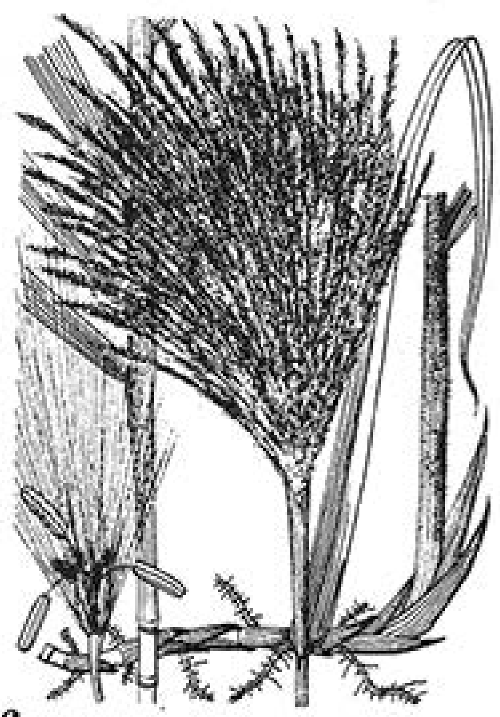
かりやすもどき

Miscanthus oligostachyus *Stapf.*

(=M. Matsumurae *Hack.*)

山原或ハ山地ニ見ル多年生草本ニシテ高サ1m 内外ニ達ス。葉ハ狹長ニシテ長サ30–40cm 許アリ、下部ハ長鞘ヲ有シ直立セル稈ト共ニ無毛ニシテ粗剛ナリ。秋月稈梢ニ穗ヲ成シ四五條ノ穗狀様總狀花穗ヲ分ツ。小穗ハ穗軸上ノ各節ニ二箇宛生ジ、一ハ有梗一ハ無梗、長サ8mm許ニテ披針形ヲ成シ褐紫色ヲ呈ス。總苞毛ハ小穗ノ二分ノ一ヨリ長クシテ白色ヲ呈シ、内外二頴ハ洋紙質ニシテ白色長軟毛ヲ有シ、内外ノ二稃ハ膜質、内稃ハ先端二岐シ長サ小穗ノ二倍以上ニ達スル芒ヲ有ス。本種ハかりやすニ似テ非ナルヲ以テ此和名アリ。

第 2478 圖



ほもの科

をぎ (荻)

一名　をぎよし

Miscanthus sacchariflorus *Benth. et Hook.*

(=Imperata sacchariflora *Maxim.*)

原野ノ水邊或ハ濕地ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ2m許ニ及ブ。根莖ハ地下ヲ縱横シ、其末端ヨリ稈ヲ抽テ直立シ花時ノ候ニハ往々其下部ニ於テ節アル稈體ヲ露出ス。葉ハ長大ニシテ幅25mm以上ニ達シ、平滑ニシテ邊緣鋸歯シ、下部ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包ミ鞘面ニ毛アリ。秋ニ至テ稈頂ニ花穗ヲ出シ、多數ノ穗狀様總狀花穗ヲ叢出シ、すすきノ花穗ニ比スレバ大ニシテ密ナリ。花穗軸上ノ各節ニ二小穗ヲ生ジ、梗ハ稍纖細ニシテ長短アリ。小穗ハ披針形、長サ凡6mm、黄褐色ヲ呈シ、基部ノ總苞毛ハ絹白色ニシテ15mmニ達シ、又内外二頴ハ薄膜質ニシテ外面ニ白色長毛ヲ有シ、内外ノ二稃ハ膜質ニシテ芒ヲ有セズ。古來和歌ニ詠ゼラレ從テねざめぐさ・めざましぐさ・かぜききぐさ等種々ノ雅名アリ。和名をぎノ語原ハ不明ナリ。

かりやす　おうみかりやす　やまかりやす
かりやすもどき
おぎ　おぎよし

→ さくいん

ちがや (白茅)

古名　ち

Imperata cylindrica *Beauv.* var. Koenigii *Durand et Schinz.*

(=Lagurus cylindricus *L.*; I. arundinacea *Cyr.* var. Koenigii *Benth.*)

郊外原野或ハ山地ニ多數群ヲ成シテ叢生スル普通ノ多年生草本。根莖ハ痩長白色ニシテ節アリ長ク地中ニ蔓走シ味甘シ。葉ハ狹長ニシテ稈ト共ニ立チ質硬ク、幅1cm許、長サ30–60cm許アリ。春末葉ニ先チテ花穗ヲ生ジ之レヲつばな(茅花ノ意)ト稱ス、後チ其稈長ク伸ビテ葉中ヨリ抽出シ稈頂ニ圓柱狀花序ヲ成シ白毛ヲ密生シ褐色ノ雄蕊ヲ着ク。花序ハ主軸ヨリ一二回分枝シ、各小分枝上ノ節ニ二箇宛小穗ヲ有シ長短不同ノ梗アリ。小穗ハ長橢圓形ニシテ長サ2.5mm許、總苞毛及内外二頴上ノ毛ハ長キ白色絹毛ヲ呈シ長サ15mm許アリ、内外ノ二稃ハ極メテ小ニシテ芒ヲ缺ク。柱頭ハ二岐シテ長ク超出シ黒紫色羽毛狀ヲ成シ絹毛中ニ交ハル。稈ノ節ニ白毛アリ。其之レ無キ者ヲけなしちがや(var. genuina *Camus.*)ト云フ。根莖ヲ茅根ト稱シ藥用トシ、小兒つばなノ嫩ナルヲ食フ、往時老穗ノ白絮ニ焔硝ヲ加ヘテ火口ニ製セリ。和名ハちナルかやト云フ意ナリ、ちは千ニシテ其草叢生スルヨリ云フナラントモ謂ヘリ。

第 2479 圖



ほもの科

うしのしっぺい

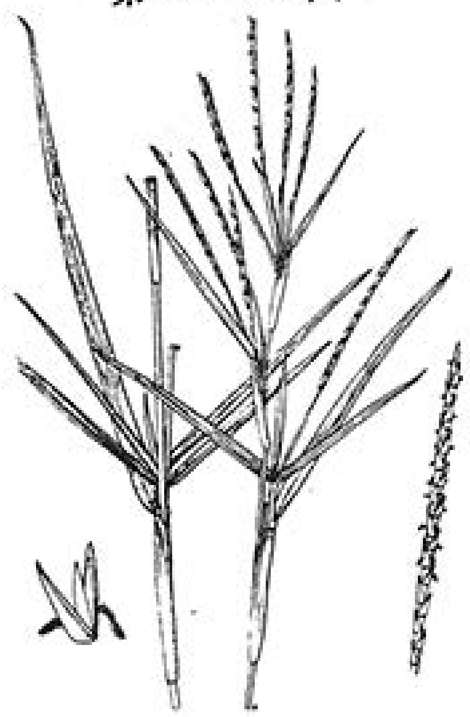
一名　ばりん

Rottboellia compressa *L. f.* var. japonica *Hack.*

(=R. japonica *Honda.*)

郊外原野ニ生ズル多年生草本ニシテ匐枝ヲ發出ス。稈ハ稍平扁、剛質ニシテ直立シ叢ヲ成シテ高サ50–70cm許ニ達ス。葉ハ莖上開出シテ互生シ、細長ニシテ先端鋭ク尖リ稍白綠色ヲ呈シ、下部ハ長ク葉鞘ヲ成シ稈ヲ包ム。夏秋ノ候上部葉腋ヨリ痩長ニシテ圓柱狀ヲ呈スル穗狀花序ヲ生ジ、稈梢ニ在テハ束生狀ヲ成ス。小穗ハ各節ヨリ二箇宛生ジ、一ハ無柄、一ハ有柄ニシテ柄ハ主軸ト殆ド上方マデ融合シ、無柄小穗ハ融合セル部ニ凹處ヲ作リテ花軸ニ接着ス。小穗ハ無芒ニシテ長サ 5mm 許、披針形又ハ長橢圓形ニシテ内外二頴ハ革質、内外ノ二稃ハ薄膜質ニシテ小形ナリ。花柱ハ帶紅紫色、二岐シテ羽毛狀ヲ呈ス。和名ハ牛の竹篦ノ意ナリ、又ばりんハ蓋シばれんノ誤ナラン、ばれんハ馬簾ニシテ其叢出セル草狀ニ基キテ云ヒシナラン。

第 2480 圖



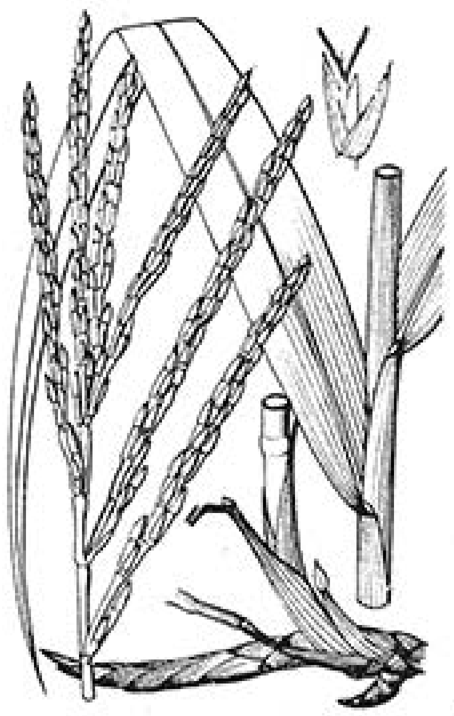
ほもの科

あいあし

Rottboellia latifolia *Steud.*

瀕海地ノ溝邊ニ密集シテ生ズル粗大ナル多年生草本ニシテ根莖ヲ引テ繁殖ス。稈ハ直立シ高サ1.5m内外ニ達シ、葉ト共ニ硬質ニシテ無毛ナリ、下部ハ往々稈體ヲ露ハス。葉ハ長ク、幅2cm以上ニ達シ質厚クシテ先端鋭尖下部ハ長鞘ヲ成シテ稈ヲ包ム。六月ノ候稈頂ニ花穗ヲ着ケ紫色ヲ帶ビ分枝シテ數箇ノ穗狀花序ヲ成ス。花序ハ粗剛ニシテ各節ニ二小穗ヲ着ケ一ハ無梗一ハ粗大ナル梗ヲ有シ互ニ相集リテ扁平ナル棒狀ヲ呈ス。各小穗ハ長サ 8mm 許、披針狀ニシテ内外ノ二頴ハ硬革質、先端硬ク尖リ、内外ノ二稃ハ紙質ニシテ芒無シ。和名あいあしハ多分あひあし即チ間葦ノ意ニシテ眞ノあしトハ異ナル間ヒ物ノあしト云フ意ナラン、換言スレバあしもどきト稱センガ如キ者ナリ。

第 2481 圖



ほもの科

ちがや　ち　ふしげちがや
うしのしっぺい　ばりん
あいあし

→ さくいん

第2482圖

ほもの科



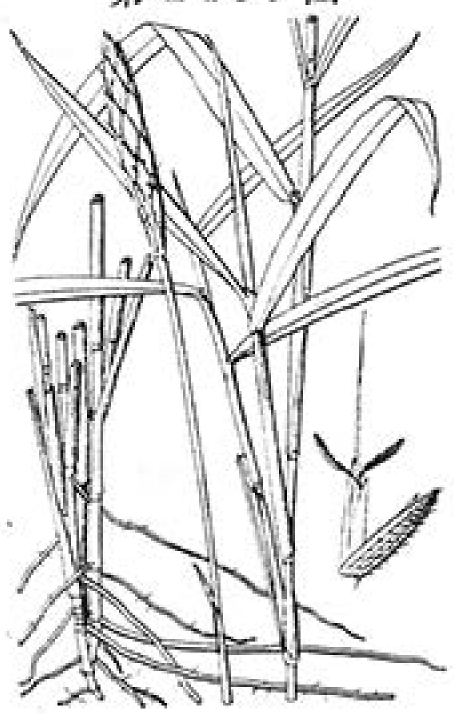
かものはし

Ischaemum crassipes *Thellung.*
(＝Andropogon crassipes *Steud.*;
I. Sieboldii *Miq.*)

郊外原野或ハ近海ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生ス。稈ハ直立シテ高サ60cmニ達シ、下部膝曲シテ多少地ニ臥シ、葉ト共ニ平滑ナリ。葉ハ狹長ナル披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、下部ノ葉鞘ハ縁ニ鬚毛ヲ有ス。夏秋ノ候、細長ナル梗ヲ抽テ先端ニ二箇ノ半圓柱形ヨリ成ル圓柱形ノ穗狀花序ヲ成シテ紫赤色ヲ帶ビ長サ6cm内外ニ達ス。小穗ハ花軸上ノ各節ニ二箇宛生ジ、一ハ無柄一ハ有柄ニシテ柄ハ扁三角柱ヲ成シ稜部ハ毛緣ヲ成ス。小穗ノ長サ6mm内外、長橢圓狀披針形ニシテ内外ノ二穎ハ革質、熟スレバ外穎ヲ外方ニ開出ス。内外ノ二稃ハ膜質ニシテ先端尖ルモ芒ナシ。和名鴨の嘴ハ其二片ヨリ成ル花穗ヲかもノロばしニ擬シテ名ケシモノナリ。

第2483圖

ほもの科



けかものはし

一名　ひざをりしば

Ischaemum anthephoroides *Miq.*
var. eriostachyum *Honda.*

海濱砂場ニ叢生スル多年生草本。下方ノ節ヨリハ太クシテ硬キ長鬚根ヲ出シ、膝曲シテ高サ60-80cm許ノ稈ヲ斜上シ、線狀披針形ノ葉ヲ互生ス。葉面及節ニ白短毛アリ。夏日、稈頂ニ半圓柱狀ノ穗狀花穗二箇ヲ生ジ、互ニ接在シテ8cm内外ノ稍肥厚セル圓柱體ヲ成シ白鬚毛ヲ有ス。小穗ハ其梗ト共ニ長キ白毛ヲ被リ長サ 8mm 内外、長橢圓形ニシテ先端尖リ、花穗上各節ニ二箇宛生ジ一ハ有梗一ハ無柄ナリ。内外ノ二穎ハ革質ニテ外穎ハ幅廣ク有毛、内外ノ二稃ハ膜質ニシテ内稃ハ先端二岐シ外穎ノ二倍長ノ芒ヲ有ス。和名ハ毛鴨の嘴ニシテかものはしト同ジク花穗ノ狀ニ基因シ且ツ其葉并ニ花穗ニ毛多ケレバ云フ、又ひざをりしばハ其稈ノ下部膝曲スルヨリ云フ。

第2484圖

ほもの科



かるかや

一名　めがるかや

Themeda triandra *Forsk.*
var. japonica *Makino.*
(＝Anthistiria japonica *Willd.*;
T. japonica *Tanaka.*)

山地或ハ原野ニ生ズル多年生草本ニシテ宿根ヨリ多葉多稈ヲ叢生ス。葉ハ狹線形ニシテ下部ハ粗毛アル長鞘ヲ成ス。秋月、稈高サ1-1.5m許ニ達シテ立チ、梢葉腋ヨリ細柄ニヨリ短縮シテ頭狀ヲ呈スル總狀花穗ヲ生ジテ長キ疎圓錐花序ヲ成シ、各花穗ハ葉狀或ハ鱗片形ヲ成セル上葉ヲ伴ヒ、各小穗ハ輪狀ニ配列セル四箇ノ雄花ノ中央ニ一雌花ヲ有ス。雌花ハ下部褐色びろうど狀ノ總苞毛アリ、内外ノ二穎ハ白色革質ニシテ上方短毛有リ、其内部ヨリ長サ6cmニ達スル黑色長芒ヲ生ズ。雄花ハ長サ1cm許、軟革質ニシテ帶赤色ノ穎ヨリ成リ、外穎ハ上方ニ剛毛アリ。和名刈かやハ一般屋根葺ノ爲メ刈リ採ル草(かや)ノ名ナリシガ今ハ一草ノ特稱ニ成リシト謂ヘル、俗ニ刈萱ト書ケドモ萱ノ字ハ元來かやニハ非ラズ、雌刈かやハ雄刈かやニ對シテノ名ナリ。

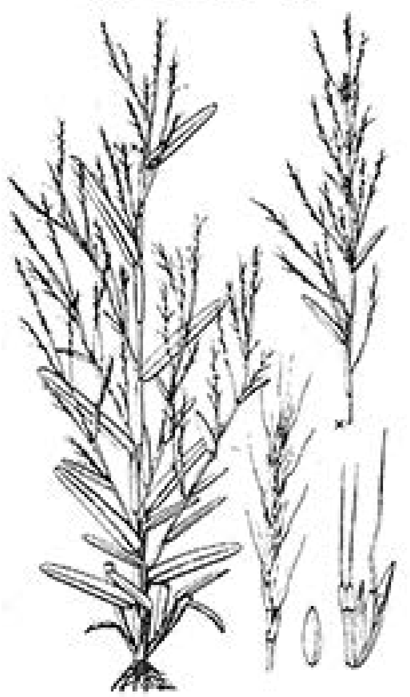
かものはし
けかものはし　ひざおりしば
めがるかや　かるかや

うしくさ

Andropogon brevifolius *Swartz.*

山野ニ群ヲ成シテ生ズル一年生ノ直立小草本ニシテ高サ15-30cm許アリ。稈ハ纖細ニシテ多枝ヲ分チ叢生ス。葉ハ互生シ小形ニシテ長サ3cm許、廣線形ニシテ鈍頭ヲ有シ質薄ク、下ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。夏秋ノ候ニ至テ葉腋ヨリ纖梗ヲ出シ梗端ニ纖細圓柱狀ノ花穗ヲ有シ穗長3cm許アリ。小穗ハ各節ニ二箇宛生ジ一ハ無柄一ハ有柄、極メテ小形ニシテ先端芒狀ヲ成ス。無柄小穗ハ紫赤色ヲ帶ビ、狹披針形ニシテ長サ3mm許、内外二穎ハ軟革質ニシテ内外ノ二稃ハ膜質、内稃ハ深ク二裂シ、長サ7mm許ノ芒ヲ有ス。和名ハ牛草ノ意ナランモ何故ニ之レヲ牛ト名クルカ不明ナリ。

第2485圖



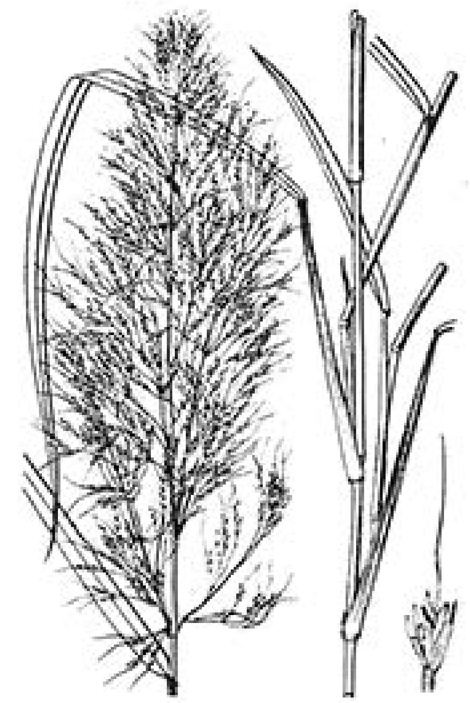
ほもの科

ひめあぶらすすき

Andropogon micranthus *Kunth.*
(＝A. violascens *Nees.*)

山地山足等ノ乾燥地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、硬質ノ鬚根ヲ有シ、高サ50-70cm許アリ。稈ハ細ク堅クシテ分枝シ、節ニハ白短毛ヲ有ス。葉ハ狹長披針形ニシテ先端剛毛狀ニ尖リ、幅ハ7mm、莖上ニ互生シ下ハ鞘ヲ成ス。秋月、梢頭ニ稍密ナル圓錐花序ヲ成シ、主軸ヨリ二三回分枝シ、帶紫綠色ヲ呈シ、先端尖レル長橢圓形小穗ヲ各節二三箇宛生ジ長サ2.5mmアリ、中ニ就テ其一箇ハ無柄ナリ。無柄小穗ハ兩性ニテ總苞毛ハ短ク白色ヲ呈シ内外二穎ハ軟革質、外稃ハ膜質、内稃ハ小形ニシテ長サ2cm弱ノ纖細ナル芒ヲ具フ。有柄小穗ハ芒ナク雄性ナリ。和名ハ姫油すすきナリ。

第2486圖



ほもの科

すずめかるかや

一名　をがるかや・かるかや(同名アリ)

Cymbopogon Goeringii *Honda.*
(＝Andropogon Nardus *L.* subsp.
marginatus *Hack.* var. Goeringii *Hack.*)

到ル處普通ニ山野ノ乾地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ高サ1m内外ニ達ス。稈ハ立チ瘦長硬質ニシテ葉ト共ニ香氣アリ。葉ハ狹線形ニシテ漸尖シ稈ヨリ短ク、帶白色ヲ呈シ下ハ長鞘ヲ成ス。秋月、上方葉腋ニ花序ヲ抽出シテ圓錐狀ヲ成ス。花序ハ長サ1-2cmノ舟形、褐色ヲ帶ビタル苞狀葉ヲ伴ヒ、其間ヨリ小總狀花ヲ二箇宛開出シ、穗軸上ノ各節ニ二箇宛小穗ヲ生ジ一ハ無柄ニシテ兩性一ハ有柄ニシテ雄性ナリ。無柄ナル小穗ハ扁壓シ長サ5mm許、外穎ハ長橢圓形白綠、内穎ハ披針形、内外二稃ハ膜質、内稃ハ先端二岐シ長サ1cm許ノ赤褐色屈折セル芒ヲ有ス。雄性小花ハ稍小形ナリ。和名雀刈かやハ其花穗姿ノ形容ニ基キテ云ヒ、雄刈かやハ雌刈かやニ對シテノ名ナリ。

第2487圖



ほもの科

うしくさ
ひめあぶらすすき
おがるかや　すずめかるかや　かるかや

第2488圖

ほもの科



もろこしがや

Holcus fulvus *R. Br.*

(=Sorghum fulvum *Beauv.*; Andropogon serratus *Thunb.*; A. tropicus *Spreng.*)

四國・九州・紀州・中國西部ノ暖地山野ノ向陽草地ニ生ズル多年生草本ナリ。稈ハ高サ1m内外ニ達シ、節ニ鬚毛アリ。葉ハ狹長ニシテ漸尖シ、短小截頭ノ小舌ヲ有シ、葉鞘ハ圓筒形ニシテ口縁ニ絹毛ヲ布ク。夏秋ノ候ニ開花ス。疎ナル圓錐花穗ハ全形長橢圓形、枝梗ハ纎長ニシテ層々輪生シ、梗端ニ各短穗ヲ着ケ長サ10-12mm許アリ。小穗ハ赤褐色又ハ紫色ノ短毛ヲ密布シ長サ3-4mm許アリ。毎小穗ニ中途ニ於テ膝曲セル長芒ヲ具フ。和名ハ花穗ノ狀稍もろこしニ似タレバ斯ク云フ。

第2489圖

ほもの科



もろこし (蜀黍)

一名　もろこしきび・たかきび

Holcus Sorghum *L.* var. **japonicus** *Makino.* (=Andropogon Sorghum *Brot.* subsp. sativus *Hack.* var. vulgaris *Hack.* subvar. japonicus *Hack.*)

舊ク天正年間ニ我邦ニ入リ今ハ一般邦内諸州ノ圃地ニ栽培スル一年生ノ穀禾ニシテ根ハ太キ鬚狀ヲ成ス。稈ハ單一直立シ粗大ニシテ高サ2m内外アリ平滑ナル圓柱形ニシテ中實シ節アリ。葉ハ互生シテ長鞘アリ長大ニシテ長サ50-60cm許アリ、幅ハ廣クシテ6cm内外アリ、上部漸尖シ先端垂下シ莖ト共ニ綠色ナレドモ後チ往々赤褐色ヲ帶ブ。夏月ニ至リ稈頂ニ多數ノ花ヲ密聚セル大形ノ圓錐花序ヲ成シ後赤褐色ノ頴果ヲ結ビ、其梗時ニ鉤曲スルアリ之レヲかぎもろこし (forma cernuus *Mak.*) ト云フ然レドモ是レ特立ノ品ニ非ラズ能ク普通品ニ交ハリテ生ジ其鉤度一樣ナラズ。小穗ハ密在シ、花序ノ小軸各節ニ兩性ニシテ無柄ノ者一箇、雄性ニシテ有柄ノ者一・二箇ヲ有ス。兩性小穗ハ廣倒卵狀橢圓形ニシテ5mm許、下部ニ短キ總苞毛ヲ有シ、内外ノ二頴ハ厚革質ヲ呈シ外頴ハ上方有毛ニシテ内頴ヲ包ミ、内外ノ二稃ハ膜質有毛ニシテ内稃ハ長サ6mm許ナル屈折芒ヲ有ス。滿洲國ニテ普ク栽培スル高粱ハ本種ト同ジク、元來高粱ハ蜀黍ノ一異名ニシテ支那北地ノ稱ナリ。本種ハあふりか洲ノ原産ト稱スレドモ其正確ナル原産地ハ未詳ナリ。和名もろこしハ唐きびノ略、高きびハ其稈高キヲ以テ云フ。

第2490圖

ほもの科



はははきもろこし

(發音　ほーきもろこし)

Holcus Sorghum *L.* var. **transiens** *Honda.*

(=Andropogon Sorghum *Brot.* subsp. sativus *Hack.* var. transiens *Hack.*)

舊時ヨリ圃中ニ栽培スル一年生禾本ニシテ全姿もろこしニ類スト雖モ稈ハ瘦長ニシテ高ク、其高サ3mニ達シ綠色ノ圓柱形ヲ呈シ、節アリ。夏月、大ナル花穗ヲ稈頂ニ着ケテ枝梗纎垂シ多數ニ分岐シテ瘦長ナル硬質小梗ヲ成シ、綠褐花ヲ無數ニ着ク。兩性小穗ハ長橢圓形ニシテ先端尖リ、内外ノ二頴ハ白軟毛ヲ有シ、内外ノ稃ハ膜質、内稃ハ小形ニシテ長サ8mm許ノ屈折セル芒ヲ有シ、狹長橢圓形有柄ノ雄性小穗一二箇ヲ伴フ。果穗ハ頴果ヲ除キ以テ箒ヲ作ル、故ニ箒蜀黍ノ和名アリ。

もろこしがや
もろこし　もろこしきび　たかきび
ほうきもろこし

→ さくいん

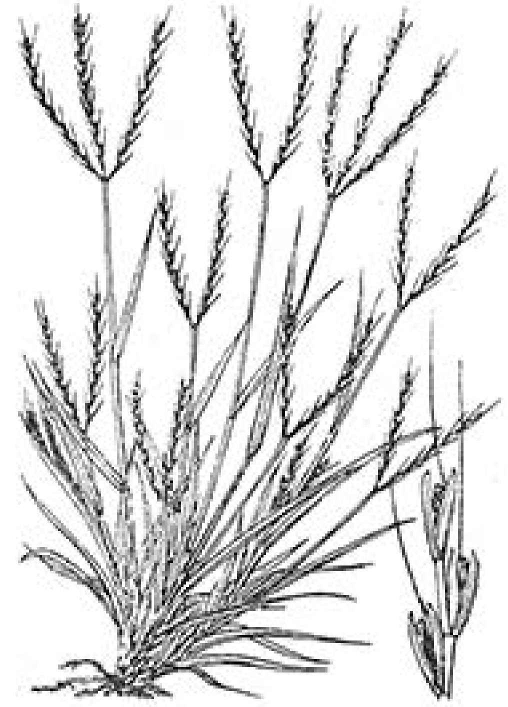
かりまたがや

Dimeria ornithopoda *Trin.*

山原并ニ平野ノ向陽草地ニ生ズル一年生草本ニシテ下ニ鬚狀根ヲ叢出ス。稈并ニ葉ハ叢生シ、葉ハ狹線形ニシテ尖リ、葉縁ニ長キ毛ヲ生ズ。秋月、多數ノ瘦細ナル稈ヲ抽出スルコト10-30cm許、葉ヨリ高キ稈頂ニ二乃至三岐シテ叉狀ヲ呈セル花穗ヲ着ク。花穗ハ細長ニシテ長サ3-7cm許アリ。小穗ハ淡綠色又ハ微シク紫色ヲ帶ビテ軸上ノ各節ニ一箇宛ヲ着ケ其長サ3mm許ニシテ長橢圓狀披針形ヲ成ス。外頴ハ厚膜質、内頴ハ膜質、外稃ハ薄膜質小形ニシテ先端ニ小穗ノ三乃至五倍ニ達スル纎細ナル長芒ヲ有ス。和名雁股がやハ其兩岐セル花穗ニ基キテ云ヒ、かりまたノ語ハ元來蛙股(かへるまた)ノ略轉セルモノナリト謂フ。

第2491圖

ほもの科



こぶなぐさ

一名　かいなぐさ・かりやす(同名アリ)

古名　かいな・あしゐ

Arthraxon hispidus *Makino.* (=Phalaris hispida *Thunb.*) var. **ciliaris** *Honda.*

(=Ischaemum ciliare *Retz.*; A. ciliare *Beauv.*)

我邦到ル處ノ圃畔原野等ニ多キ一年生草本。稈ハ其下部通常地上ニ傾匐シテ節々鬚根ヲ發シ、上方ハ斜上或ハ直立シテ30-40cm許ニ達シ、瘦長ナル數枝ニ岐レ、秋月、毎枝頂端幷ニ上方葉腋ニ花穗ヲ着ケ、花穗ハ五乃至十枝許ニ分岐シテ茶筌狀ヲ呈シ長サ3cm内外アリテ紫色ヲ帶ブ。葉ハ互生シ披針狀卵形ニシテ心臟底ヲ呈シ兩面無毛、葉縁ノ下部ニ鬚毛ヲ有シ、葉鞘ニハ粗毛ヲ開出ス。小穗ハ各分枝ノ節毎ニ一箇アリ、披針形ニシテ長サ4mm許、外頴ハ舟狀ニテ粗糙シ、内頴ハ膜質、内外ノ二稃ハ薄膜質ニシテ甚ニ小ク、内稃ハ先端二岐シ芒ハ外頴ノ二倍長許アリ。八丈島ニ在リテハ八丈絹ノ黃色染料トシテ之レヲ賞用ス。和名小鮒草ハ其葉形ニ基キテ云ヒ、かいなハ染ムルヲかく(掻)ト云フヲ以テかいなハ掻成草(かきなしぐさ)ノ意ナルベシト謂ヘリ是レ果シテ然ル乎。按ズルニうで即チ腕ヲかいなト云フヲ以テかいなハ或ハ其膝曲セル稈ニ基キテ謂ヒシ名ニハ非ザル乎。又あしゐハ脚藺ニテ是レ亦膝曲スル脚ニ基キシ名ニ非ザル乎。漢名藎草(誤用)

第2492圖

ほもの科



しば

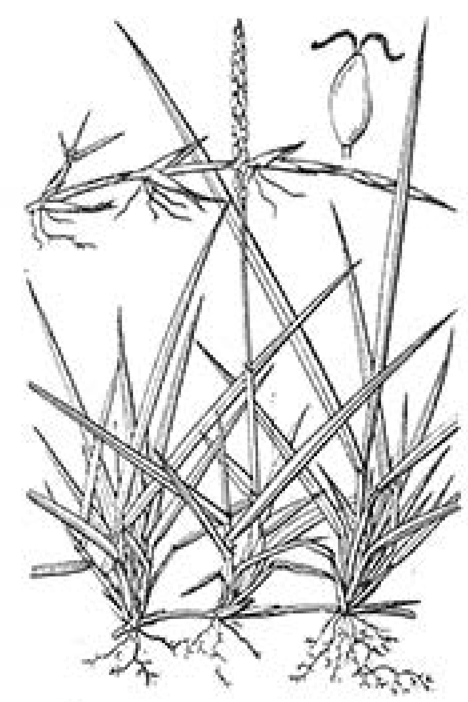
Zoysia japonica *Steud.*

(=Z. pungens *Willd.* var. japonica *Hack.*; Osterdamia japonica *Hitchc.*)

山野路傍等ノ向陽地ニ普通ナル多年生草本。稈ハ强靭細長ニシテ平滑ナル針金狀ヲ呈シ、長ク地面ニ匍匐シテ之レヲ覆ヒ、各節ヨリ細鬚根ヲ發出ス。葉ハ互生シ緊縮セル三節ニ三葉接在シ線形ニシテ先端漸尖シ、幅3mm許アリテ質稍硬强、下部ハ葉鞘ヲ成シ其口縁ニ髯毛ヲ具フ。五六月ノ候、瘦細ナル稈ヲ葉中ヨリ抽キテ直立シ高サ15-20cm許アリ、稈頂ニ長サ3-5cm許ノ短穗ヲ直立ス。花軸ニハ關節ナク、各小分枝ノ先端ニ一花ヲ生ズ。頴ハ一片ニシテ長サ3-4mmアリ狹卵形ニシテ稍紫色ヲ帶ビ光澤アリ、中ニ一箇膜質ノ稃ヲ有シ、芒無シ。之レニ似タル一種からうらいしば一名てうせんしば(Z. matrella *Merr.* var. tenuifolia *Dur.* et *Schinz.*=Z. tenuifolia *Willd.*)ハ其葉、纎細、質柔ニシテ地ヲ覆フテ生ジ、芝艸トシテ往々庭前向陽地ニ栽エラレ暖地ニ在テ能ク繁茂ス。和名しばハ細葉ノ義ト謂フ、又繁葉(しばは)ノ意トモ謂ハル。漢名結縷草(慣用)、結縷ハ『爾雅』ノ傳一名横目ニシテ俗ニ之レヲ鼓箏草ト云フト謂ヘリ是レ果シテしばカ確實ナラズ。

第2493圖

ほもの科



かりまたがや
こぶなぐさ　かいなぐさ　かりやす　古名 かいな　あしい
しば

第 2494 圖

ほもの科



おにしば

Zoysia macrostachya
Franch. et Sav.

諸州ノ海邊砂地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ瘦細硬質ニシテ針金狀ヲ呈シ長ク砂中ニ曳キ、節ヨリ鬚根ヲ出シ又枝稈ヲ發出シテ砂面上ニ直立シ葉幷ニ花穗ヲ着ケ往々唯葉ノミヲ着クル者アリ。葉ハ互生シテ開出シ、狹披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ綠色ニシテ質稍强厚、乾ケバ直ニ縱ニ卷キテ刺狀ヲ呈シ、葉鞘上部ニ白鬚毛ヲ具フ。六月ノ候、稈頂梢葉中ヨリ長サ3cm許ノ短大ナル單穗ヲ直立シ、密集セル小形花ヲ着ケ各花ハ短柄ヲ有シ長サ 7 mm 許ノ長橢圓形ヲ成シテ先端尖リ、紫色ヲ帶ビテ光澤アリ。穎ハ革質ニシテ唯一箇アリ其先端時ニ短芒狀ヲ成シテ突出シ、中ニ膜質小形ノ稃一片ヲ有ス。和名鬼しばハ其粗强ナル草狀ニ基キテ云フ。

第 2495 圖

ほもの科



たききび

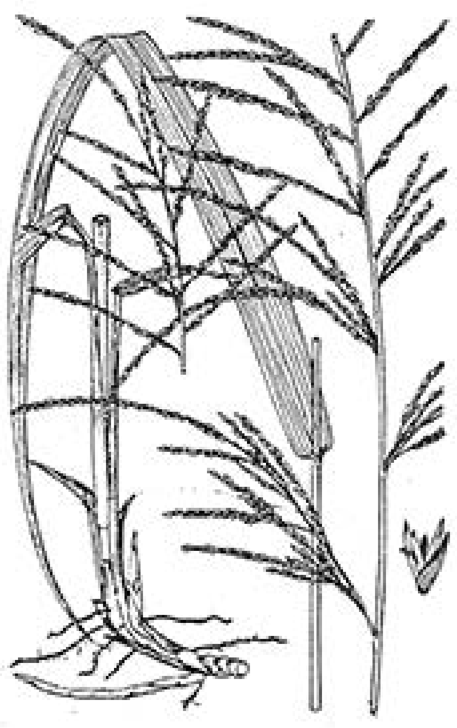
一名　かしまがや

Phaenosperma globosum *Munro.*

暖地ノ山地或ハ島地ニ自生スル大形多年生草本ニシテ叢生シ、根莖ハ短クシテ鬚根ヲ發出ス。稈ハ直立シ葉心ヨリ高ク抽テ葉ヨリ高ク、高サ1-1.5m内外ニ達ス。葉ハ蕣狀ヲ成シ長大ニシテ披針形ヲ呈シ漸尖頭ヲ有シ下部ハ漸殺シ、表裏反轉シテ其下面（實ハ上面）帶白色ヲ呈シ、小舌ハ披針形鈍頭、葉鞘ハ長クシテ大ナリ。秋月、稈頂ニ散漫ナル大圓錐花序ヲ出シ、下部ノ穗枝ハ層々輪生ス。小穗ハ小形ニシテ稍疎ニ枝上ニ着キ互生シテ帶綠色ヲ呈シ總テ芒ナシ。外穎ハ内穎ノ半長アリ。穎果ハ稍大形ニシテ略ボ球形ヲ呈シ穎稃ヲ伴ヒテ上半ヲ裸出シ暗綠色ヲ呈シ其重量ニヨリテ果穗爲メニ下垂セリ、澁味アリテ食用ニ適セズ。和名たききびハ山崖ニ生ズルきびノ意、かしまがやノかしまハ蓋シ其産地ノ名ニシテ或ハ三河寶飯郡海岸ノ鹿島乎。

第 2496 圖

ほもの科



とだしば

一名　ばれんしだ

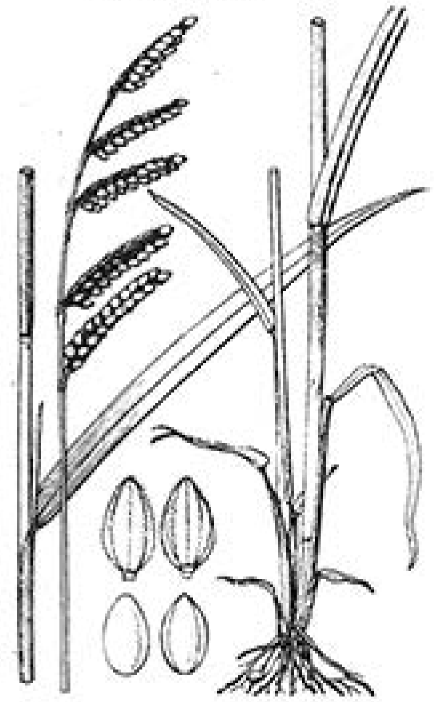
Arundinaria hirta *Tanaka.*
(＝Poa hirta *Thunb.*; Agrostis ciliata *Thunb.*; Arundinella anomala *Steud.*)

諸州普通ニ山地原野ニ生ズル多年生草本ニシテ地下枝ヲ分テ繁殖シ叢生ス。稈ハ稍剛質ニシテ直立シ、高サ1m 餘ニ達シ葉上ニ抽キ瘦長ニシテ節アリ。葉ハ互生シ稍無毛或ハ有毛ニシテ廣線形ヲ呈シ上部漸尖シ質稍硬ク、下方ハ葉鞘ヲ成シテ時ニ粗毛アリ。夏秋ノ候、稈頂ニ稍長大ナル圓錐花序ヲ成シテ綠色又ハ帶紫色ヲ呈シ長サ20-30cm許ニ及ビ、小枝ヲ分チ枝上ニ短柄アル小穗ヲ稍密ニ着ク。小穗ハ通常芒無ク或ハ有芒其長サ 3mm 許アリ。内外二穎ハ略ボ同形ニシテ鋭尖卵形ヲ成シ、中ニ二花ヲ藏シ、内方ノ一花ハ稍小形ニシテ雄性ナリ。内外二稃ハ厚膜質ニシテ基部ニ白毛ヲ有ス。種中數變種アリ。いはとだしば (A. aristata *Makino*＝A. hirta *Tanaka* var. aristata *Koidz.*) ハ別種ニシテ紀州新宮丼ニ瀞八丁ノ岩上ニ叢生シ往々岩上ヨリ垂レテ小穗ニ芒アリ。和名戸田しばハ武州戸田原邊ニ多生スルヨリ云ヒ、馬簾しばハ蓋シ其花穗ノ形容ニ基キテ云ヒシナラン。

おにしば
たききび　かしまがや
とだしば　ばれんしば

第 2497 圖

ほもの科



なるこびえ

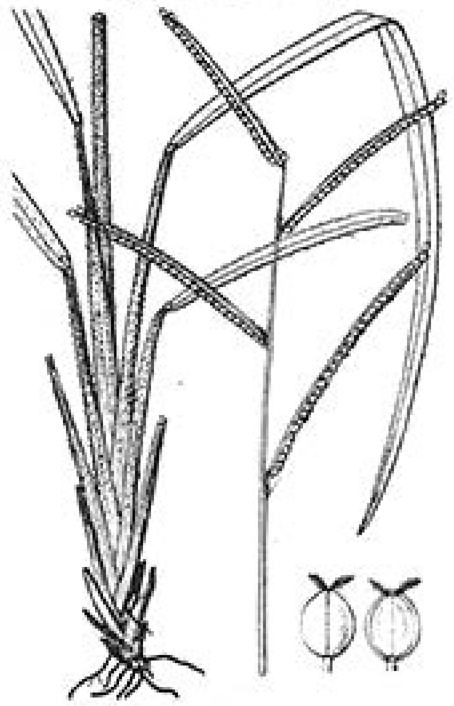
一名　すずめのあは

Eriochloa villosa *Kunth.*
(＝Paspalum villosum *Thunb.*)

原野ノ草間或ハ川原等ニ見ル一年生草本ニシテ高サ60-70cm 許ニ達シ、基部ヨリ分枝シテ直上ス。葉ハ稈ニ互生シ長披針形ニシテ上端漸尖シ、幅 1.5cm 許アリ質薄クシテ軟毛アリ。夏月、稈梢ニ稍相離在シテ一方ニ偏セル數箇ノ無柄枝穗ヲ着クル花序ヲ成シ長サ4cm内外アリ。枝穗ハ穗狀ヲ成シテ白色ノ密短毛ヲ其穗軸ニ有シ、軸上ノ一側ニ短柄アル小穗ヲ密ニ二列ニ排列シ熟スレバ落チ易シ。小穗ハ長サ 4mm 許アリ扁平ニシテ橢圓形ヲ成シ先端尖リ、全體ニ短毛ヲ被リ、又下部ニ白色ノ總苞毛ヲ具フ。内外二穎ハ洋紙質ニシテ白色ヲ呈シ綠脈アリ、中ニ角質ニシテ鋭頭卵形ヲ成シ淡黃色ヲ呈スル内外二稃ヲ有ス。和名鳴子びえハ其枝穗上ニ駢列スル小穗ノ狀ニ基キテ云ヒ、雀の粟ハ其穎果ヲ雀ノ食スルあはニ擬セシナリ。

第 2498 圖

ほもの科



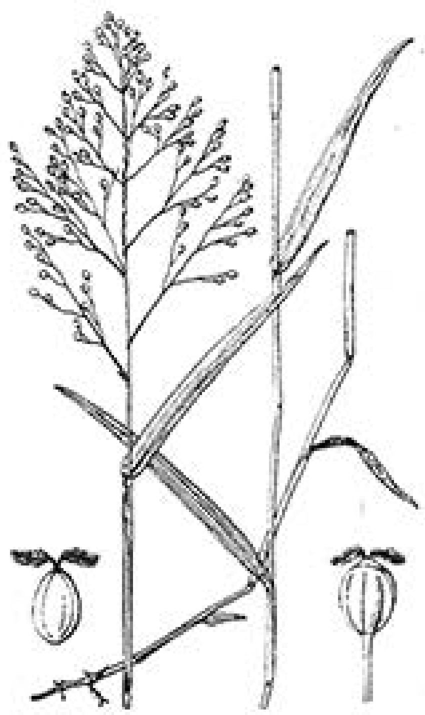
すずめのひえ

Paspalum Thunbergii *Kunth.*
(＝P. scrobiculatum *L.* var. Thunbergii *Makino.*)

普ク原野ノ向陽草地ニ多キ多年生草本ニシテ叢生シ、高サ50cm内外アリ。葉ハ叢出シ線形ニシテ漸尖シ幅7mm 許、下部葉鞘ト共ニ軟キ長毛茸ヲ開出散生ス。秋月、葉上ニ抽ク稈頂ニ高ク花穗ヲ着ケ、疎ニ中軸ニ互生セル三乃至五箇ノ枝穗ヲ分チ、其枝穗軸ハ稍扁平ニシテ毛ナク下ニ向ヘル軸面ニ淡黃綠色ノ小穗ヲ二列ニ着ク。小穗ハ短柄アリ扁壓シテ平凸二面ヲ成シ微毛アリ、略ボ圓形ニシテ先端僅ニ尖ル。内外ノ二穎ハ膜質ヲ呈シ、中ニ革質淡黃色圓形ノ内外二稃ヲ有シ、外稃ハ内稃ヲ堅ク抱ケリ。和名雀の稗ハ其穎果ヲ雀ノ食フひえニ擬セシナリ。

第 2499 圖

ほもの科



ちござさ

Isachne globosa *O. Kuntze.*
(＝Milium globosum *Thunb.*; I. australis *R. Br.*)

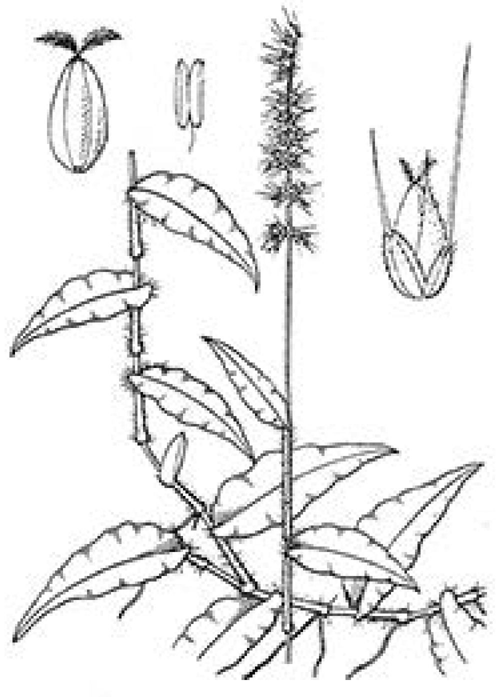
普通ニ群ヲ成シテ水邊或ハ濕潤地ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ長ク匐枝ヲ引テ繁殖ス。稈ハ瘦細ニシテ直立シ、高サ30-40cm許アリ。葉ハ稈ニ互生シ短キ狹披針形ニシテ尖リ、下ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包メリ。六七月ノ候、稈頂ニ短廣ナル圓錐狀花序ヲ成シ、數回分枝シテ鬚狀小梗ノ先端ニ長サ 2mm 許アル多數ノ小球狀廣橢圓形ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ紫色ヲ帶ビ且稍洋紙質ノ内外二穎中ニ二花ヲ藏ス。内外二稃ハ共ニ革質ニシテ鈍頭ヲ有シ黃白色ヲ呈シ、外稃ハ内稃ヲ抱ケリ。花柱ハ羽狀ニ分裂シ赤紫色ヲ呈シテ穎外ニ超出シ美ナリ。和名ハ稚兒笹ノ意ニシテ其小ナル草狀ニ基キシ稱ナリ。

なるこびえ　すずめのあわ
すずめのひえ
ちござさ

→ さくいん

第2500圖

ほもの科



ちぢみざさ

Oplismenus undulatifolius *Roem. et Schult.*

(＝Panicum undulatifolium *Ard.*)

山野樹下ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ稈ノ下部ハ地面ニ横臥匍匐シ節ヨリ鬚根ヲ下シ硬質ニシテ冬モ枯レズ。葉ハ互生シ披針狀ニシテ鋭尖頭ヲ有シ稍毛アリ、深綠色薄質ニシテ葉緣ハ皺曲シ、葉鞘ニハ滿面ニ開出セル粗毛ヲ被フル。秋時、傾上シテ直立セル稈ハ高サ30cm內外アリテ頂ニ直立セル花穗ヲ着ケ、花穗軸ニ著シク毛ヲ有ス。花穗ハ花穗軸ヨリ更ニ一回短ク分枝シテ其上ニ稍無柄ノ小穗ヲ簇生ス。小穗ハ綠色ニシテ長サ 2mm 許アリ、長橢圓狀ヲ成シ三片ノ穎アリテ皆有毛、綠色ニシテ薄キ洋紙質ヲ呈シ、最外ヨリ各7mm、3mm、及ビ0.6mm許ノ芒ヲ有ス。內外ノ二稃ハ黃白色ニシテ革質ヲ呈シ堅ク相抱ク。果時ニ及ベバ其芒上ニ粘露ヲ出シ其穎果ニ伴フ小穗ヲ能ク人衣等ニ粘附シ一種ノ臭氣アリ。和名ハ縮み笹ノ意ニシテ其葉緣ノ皺曲セル葉ニ基キテ云フ。

第2501圖

ほもの科



こちぢみざさ

Oplismenus japonicus *Honda.*

(＝Panicum japonicum *Steud.*;
O. Burmanni *Miq.* non *Beauv.*)

普ク山野樹下ノ稍陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ稈ノ下部ハ長ク地面ニ匍匐シ節々鬚根ヲ下シ硬質ニシテ冬ヲ凌デ枯死セズ、上部ハ傾上シテ直立シ、往々下部ニ枝ヲ分チテ高サ30cm內外ト成ル。葉ハ互生シ披針形ヲ成シテ葉頭尖リ質薄クシテ葉緣皺曲シ、下部ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包ミ唯其緣邊ニ毛ヲ有スルノミニシテ他部ハ無毛ナリ、是レちぢみざさト異ナル一ノ點ナリ。秋ニ至テ稈頂ニ直立セル花穗ヲ成シちぢみざさ樣ノ綠色小穗ヲ綴ル。然レドモちぢみざさニ於ケルガ如キ花穗軸ニ著シキ密毛ヲ有セザルヲ以テ直チニ區別スルコトヲ得ベシ。穎果ノ成熟スル期ニ及ベバ其芒上ニ在ル粘露ニヨリ其果ヲ伴フ小穗ハ能ク衣類等ニ粘着シ而シテ一種ノ臭アリ。和名ハ小縮み笹ニシテ全體ちぢみざさニ比スレバ稍小形ナレバ云フ。

第2502圖

ほもの科



きび (稷・黍)

一名 こきび　古名 きみ

Panicum miliaceum *L.*

舊ク上古時代ニ渡來シ今ハ普ク圃ニ培養スル一年生ノ穀類草本ニシテ蓋シ印度ノ原產ナリ。稈ハ直立シ綠色圓柱形ニシテ高サ 1m 餘ニ及ビ稍粗大ニシテ節アリ。葉ハ互生シ長クシテ廣線形ヲ成シ上部漸尖シ幅13mm內外、粗毛散生シ、下部ハ長鞘ヲ成シテ開出セル長毛茸ヲ密布ス。秋月、稈頂幷ニ時ニ上葉腋ヨリ無數花ヲ有スル花穗ヲ抽出シテ多枝ニ分レ、小分枝ノ先端ニ一箇宛ノ小穗ヲ生ジテ果時ニ至レバ傾垂ス。小穗ハ長サ4.5mm許、卵形ニシテ先端尖リ、第一穎ハ稍小形、第二第三穎ハ同形ニシテ皆洋紙質、其內部ニ在ル內外二稃ハ相抱キテ穎果ヲ護シ略ボ球形ニシテ通常淡黃白色ヲ呈シ之レヲあはニ比スレバ大ナリ。うるちきび一名うるきび(稷)・もちきび(黍)・あかきび(虋)・くろきび(秬)ノ品アリ。和名きびハ古名きみノ轉ニシテきみハ黃實ノ意ナリ、小きびハもろこしきび等ニ比スレバ其穀粒小ナルヨリ云フ。

ちぢみざさ
こちぢみざさ
きび　こきび　きみ

ぬかきび

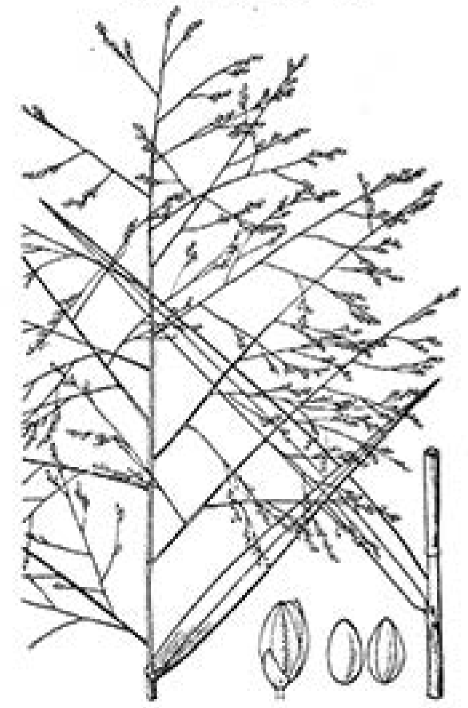
Panicum bisulcatum *Thunb.*

(＝P. acroanthum *Steud.*)

原野・路傍・林際等ニ生ズル一年生草本ニシテ下部分枝シ草質柔弱ニシテ毛ナシ。稈ハ直立シ瘦長ナル平滑圓柱形ニシテ中空ナリ、高サ 1m 餘ニ達シ通常綠色ナレドモ又暗紫色ヲ帶ブルコトアリ。葉ハ互生シ狹長ナル披針形ニシテ上部漸尖シ幅 1cm 內外ニシテ質薄ク軟弱ナリ、下部ハ葉鞘ヲ成シ毛緣ヲ有ス。秋ニ至テ稈頂ニ疎漫ナル大圓錐花序ヲ成シ其主枝ヨリ多數ニ細分スル纖枝上ニ疎ニ多クノ小穗ヲ着ク。小穗ハ長サ2mm許アリ橢圓形ニシテ綠色時ニ暗紫褐色ヲ帶ビ、第一穎ハ小形第二第三穎ハ略同形ニシテ芒ナク、中ニ革質ニシテ光澤アル內外二稃ニ包マレタル穎果一顆アリ。和名糠きびハ其散漫セル花體ノ細微ナルニ基キシ稱呼ナリ。

第2503圖

ほもの科



びろうどきび

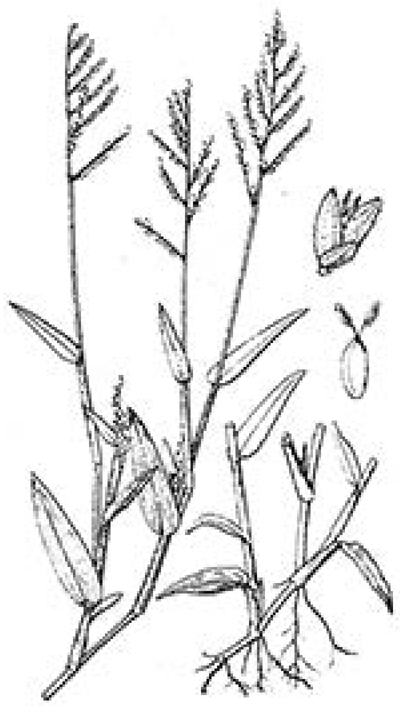
Panicum villosum *Lam.*

(＝P. coccospermum *Steud.*)

我邦暖地諸州ノ山野或ハ圃中等向陽ノ地ニ生ズル一年生草本ナリ。稈ハ分枝シテ上向シ高サ 25cm 內外ニ達シ、其基部ハ往々横斜シ節ヨリ鬚根ヲ發出ス。葉ノ兩面幷ニ葉鞘ハ花軸ト共ニ白色ノ短毛ヲ密布ス。葉ハ互生シ卵狀披針形ヲ成シテ短ク、葉頭ハ鋭形ヲ呈シ底部ハ圓形ヲ成シ全邊ニシテ邊緣往々皺曲ス。夏秋ノ候、稈頂枝端ニ通常偏側性ノ小ナル總狀花序ヲ成シ、十箇許ノ穗狀枝穗ヲ有ス。小穗ハ細小ニシテ橢圓形ヲ成シ綠白色ヲ呈シテ密毛ヲ有ス。第一穎ハ極メテ短クシテ半月狀ヲ呈シ、第二穎ハ鋭頭卵形ヲ成シ、外稃ハ長卵形、內稃ハ倒卵形ニシテ多少細皺アリ。和名天鵞絨きびハ柔毛ヲ布ケル其葉等ノ狀ニ基キテ云フ。

第2504圖

ほもの科



いぬびえ (野稗)

一名 さるびえ　誤稱 のびえ

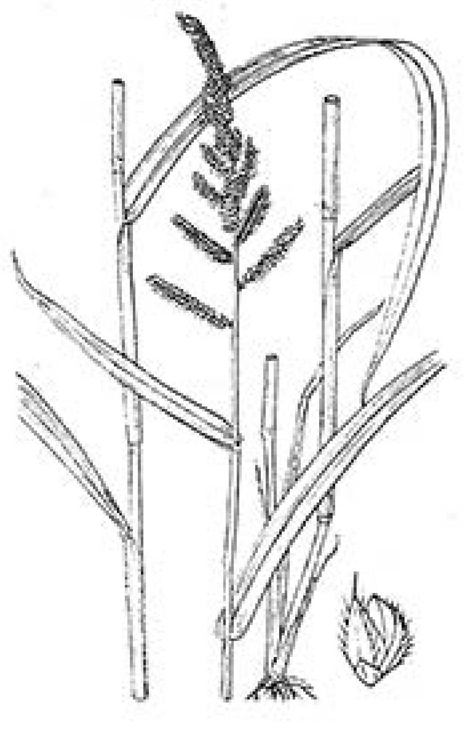
Panicum Crusgalli *L.*
var. submutica *Mey.*

(＝Echinochloa Crusgalli *Beauv.*
subsp. submutica *Honda.*)

原野ノ廢地・路傍・溝側等ニ普通ニ生ズル一年生草本ニシテ通常叢生シ、高サ60-100cm許アリテ株下ニ鬚根ヲ叢出ス。稈狹長、扁形、平滑。葉ハ長鞘ヲ有シ、廣線形或ハ線形ニシテ漸尖シ細鋸齒ヲ有シ長サ25cm內外、幅4-10mm、上部ノ者ハ漸ク短ク、小舌ヲ缺ク。夏日、高ク稈ヲ抽キ、稈頂ニ圓錐花穗ヲ成シ密ニ多數ノ綠色花ヲ着ク。小分穗ニハ只一花ト不稔花トヲ有ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。外穎ハ小形、內穎及ビ外稃ハ多少短キ芒ヲ有シ、芒ハ綠色若クハ紫色ヲ呈シ、穎ノ表面ハ有毛、內穎外稃ハ共ニ軟骨質ニシテ光澤アリ。三雄蕋一雌蕋アリ。穎果ハ長サ3mm許。和名犬稗ハ食用ニ成ラズシテ用ニ中ラザル稗ノ意、猿稗ハ蓋シ熊稗ニ對シ粗毛無キヲ以テ斯ク云フナラン。のびえハ野稗ノ意ニシテ卽チ栽培セルひえニ對スル野生品ノ總稱ナリ。

第2505圖

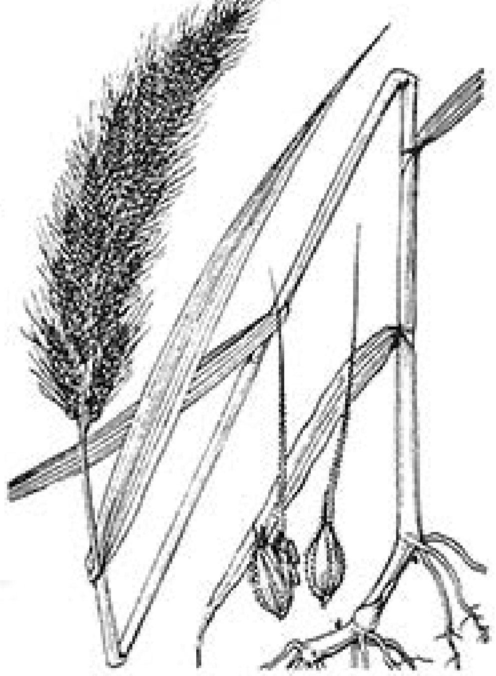
ほもの科



ぬかきび
びろーどきび
いぬびえ　さるびえ　のびえ

第 2506 圖

ほもの科



けいぬびえ　一名　くろいぬびゑ

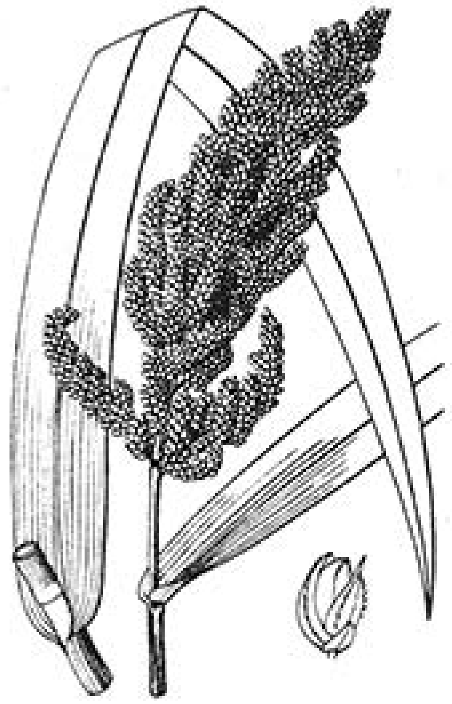
Panicum Crusgalli *L.* var. echinata *Makino.*

(＝P. echinatum *Trin.*; Echinochloa Crusgalli *Beauv.* subsp. genuina *Honda* var. echinata *Honda.*)

野外ノ水邊濕地ニ自生多キ一年生草本ナリ。形狀酷ダ能クいぬびゑニ類似スト雖ドモ其稈ハ一層壯大ニシテ高サ90cm内外ト成リ、互生セル葉ハ稍廣キ線狀披針形ヲ成シテ漸尖頭ヲ有シ、細鋸齒ヲ有シ、下ニ長鞘ヲ具フ。夏秋ノ候稈頂ニ15-20cm許ノ粗大ナル圓錐花穗ヲ抽クコト頗ル強壯ニシテ宛モ水田ニ栽培スルくまびゑニ似タルモ其品ヨリハ瘦小ナリ、小穗ニハ極メテ長キ芒ヲ具ヘ、芒ハ通常紫褐色ヲ呈シテ人目ヲ惹ケリ。小穗ハ一花ヨリ成リ、外穎ハ細小、内穎ト外稃トハ硬質ヲ成シテ穎果ヲ護セリ。三雄蕊一雌蕊アリ。和名毛犬稗ハ穗ニ鬚毛アルヲ以テ云ヒ、黑犬稗ハ其穗毛黑紫色ナルヨリ云ヒ、而シテ之レヲ水稗卽チみづびゑト稱スルハ非ニシテみづびゑハ一ニくさびゑト稱シ田中ニ野生スル品ニシテ P. Crusgalli *L.* var. hispidulum *Hack.* (＝P. hispidulum *Retz.*) ノ學名ヲ有シ、之レヲたびゑト稱スルハ非ナリ。

第 2507 圖

ほもの科



ひ　え（稗）

Panicum Crusgalli *L.* var. frumentaceum *Trin.*

(＝P. frumentaceum *Roxb*; Echinochloa frumentacea *Link*; E. Crusgalli *Beauv.* var. frumentacea *W. F. Wight*; E. Crusgalli *Beauv.* var. edulis *Hitchc.*; E. Crusgalli *Beauv.* subsp. edulis *Honda.*)

陸地幷ニ水田ニ栽培セラルル一年生草本ニシテ高サ1-2mニ達ス。稈ハ粗大ニシテ直立ス。葉ハ線狀披針形ヲ成シ先端漸次ニ鋭尖シ、細鋸齒アリ、幅3cm許ニシテ長鞘ヲ有シ、小舌ヲ缺ク。秋時稈頂ニ圓錐花穗ヲ抽キテ直上ス、穗ハ粗大ナル圓壔狀ヲ成シテ稍長圓錐形ヲ呈シ、枝穗モ亦圓壔狀ヲ成シテ甚ダ密ニ淡綠色或ハ褐紫色ノ花ヲ着ケ、穗軸ニハ白色ノ剛毛アリ。小穗ハ小ニシテ一花ヨリ成リ、無芒或ハ有芒ナリ。外穎ハ小形、內穎及ビ外稃ハ略同形同大、表面有毛。內穎外稃ハ軟骨質ニシテ光澤アリ。三雄蕊一雌蕊アリ。穎果ハ碎小ナレドモ人ノ食用トシ又鳥ノ飼料ニ利用ス。ひゑハ畑ニ作ル者ト水田ニ植ウル者トアリテ畑種ヲはたびゑト云ヒ、水田種ヲたびゑト呼ブ、其長キ紫芒アル品ヲけびゑ一名くまびゑ (f. aristatum *Makino*) ト云ヒ (湖南稷子ハ之レヲ指ス)、無芒品ヲわさびゑト稱シ (光頭稗子?)、短芒アル品ヲむくろもちト云ヘリ。和名ひゑハ日毎ニ盛ンニ茂レバ日得ノ義ナリト謂ハルレドモ果シテ然ル乎否乎、或ハひゑハ稗ノ字音ヨリ出デシ語ゑハひヲ伸ベ補ヒシ音ナリト謂フハ果シテ信乎。

第 2508 圖

ほもの科



はひぬめり

Panicum indicum *L.*

(＝Aira indica *L.*; Sacciolepis indica *Chase*; S. spicata *Honda.*)

原野ノ多少濕潤セル地、田畔或ハ芝地等ニ生ズル一年生草本。稈ハ基部ニテ分枝シテ膝曲シ多少四方ニ擴ガリテ傾上シ、瘦長ニシテ淡綠色ヲ呈シ高サ20-35cm許アリ。葉ハ線形ニシテ尖リ短クシテ下ニ葉鞘アリ。秋月稈頂ニ圓錐狀花穗ヲ直立シ圓柱形ノ穗狀ヲ成シテ密ニ淡綠色ノ小形花ヲ着ケ長サ1.5-4cm許アリ。小穗ハ小梗ヨリ短ク、卵形ニシテ稍尖リ短毛ヲ布ク。外穎ハ外稃ヨリ短クシテ三脈アリ、內穎ハ卵形ニシテ數脈アリ、外稃ハ內穎ト同長ニシテ亦數脈アリ、內稃ハ微小ナリ。三雄蕊、一雌蕊アリ。此種ハぬめりぐさニ類スト雖モ其稈ノ基部ハ擴ガリ葉ハ短ク、花穗ハ綠色ニシテ短ク且ツ紫黑色ヲ呈セザルヲ以テ識別スベシ。和名ハ這ひ滑めりノ意ニシテ其葉ヲ揉メバ粘リアリ、而シテ其稈ノ本臥シテ擴ガリ這フ如ケレバ斯ク云フ。

けいぬびえ　くろいぬびえ
ひえ
はいぬめり

第 2509 圖

ほもの科



ぬめりぐさ

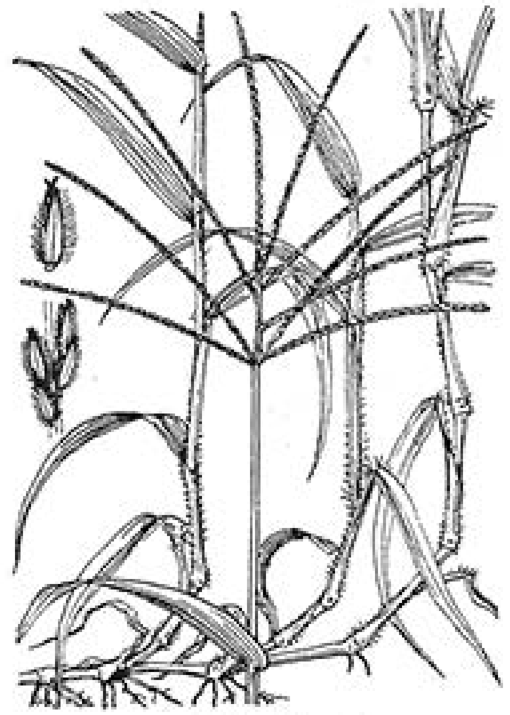
Panicum oryzetorum *Makino.*

(＝P. indicum *L.* var. oryzetorum *Mak.*; Sacciolepis oryzetora *Honda.*)

多ク田畔ノ濕潤地・田中ニ生ズル一年生草本ニシテ數稈ヲ叢生シ直立シテ其基部多少膨脹シ柔クシテ匍臥セズ、下ニ鬚根ヲ發出ス、高サ25-40cm許アリ。葉ハ線形ニシテ長ク、葉頭漸尖シテ長サ10-30cm、葉面平滑ニシテ邊緣ニ微細齒アリ、質軟クシテ薄ク往々紫色ヲ帶ブ。秋月、稈頂ニ細長ナル穗狀ノ圓錐花穗ヲ直立シ、長サ8-12cm許アリテ密ニ多數ノ小花ヲ着ケ綠色ニシテ暗紫色ヲ帶ブ。外穎ハ小形ニシテ內穎及ビ外稃ハ殆ンド同形同大ニシテ凡3mmノ長アリ、穎ニハ總テ芒ナク綠色ニシテ紫色ヲ帶ビ、內穎外稃ハ軟骨質ニシテ光澤アリ。三雄蕊一雌蕊アリ。和名ハ滑めり草ノ意ニシテ葉ヲ揉メバ粘質ニシテ滑メル故斯ク云フ。

第 2510 圖

ほもの科



めひしば

一名　めしば・ちしばり（同名アリ）・はたかり

Digitaria ciliaris *Pers.*

(＝Panicum ciliare *Retz.*; P. sanguinale *L.* var. ciliare *Gren. et Godr.*; D. sanguinalis *Scop.* var. ciliaris *Doell*; Syntherisma sanguinalis *Dulac* var. ciliaris *Honda.*)

邦內到ル處ノ廢地・路傍・園圃ニ見ル一年生草本。株本ヨリ數稈ヲ分チテ周圍ニ擴ガリ下部ハ匍匐シテ地ニ偃シ節ヨリ鬚根ヲ發出シ長サ40-70cm許アリ。稈ハ細長ニシテ節ニ細毛アリ。葉ハ線狀披針形ニシテ漸尖シ細鋸齒ヲ有シ、質薄クシテ柔ク、長サ10-20cm許アリ、葉鞘ニハ稍疎ニ開出セル長白毛ヲ生ズ。夏秋ノ間、抽出スル瘦長梗ノ頂ニ五乃至十二條許ノ瘦穗ヲ岐分シテ開出シ綠色ヲ呈ス。花穗ハ大形ノ者20cm許ニ及ビ、一ハ無梗、一ハ短小梗アル二小穗ヲ駢列シ、一ハ兩全花ニシテ一ハ不稔花穎ナリ。小穗ハ扁形ニシテ一花ヨリ成ル。外穎ハ甚ダ微小ニシテ內穎及ビ外稃ハ凡ソ同形同大、總テ芒ナク、外部ハ有毛、內穎幷ニ外稃ハ軟骨質ヲ呈シ、外稃ノ兩緣特ニ開出セル粗毛ヲ有シ、內ニ小ナル穎果ヲ容ル。三雄蕊一雌蕊アリ。此雜草ハ稈節ヨリ根ヲ下シテ頗ル拔キ去リ難ク農夫ノ惡ム所ナリ。和名雌日芝ハ雄日芝ニ對シテ云ヒ、日芝ハ日ノ照ル陽地ニ生ジ頗ル強壯ニシテ萎靡セザルヨリ斯ク稱セシナラン、之レヲめひじはト云フハ音便ニ由リシナラン、雌芝ハ軟質ノ草本ヲ意味シ地縛リハ地面ヲ匍匐スルヨリ云ヒ、はたかりハ這ヒ擴ガルヨリ云フ。漢名 馬唐（誤用）

第 2511 圖

ほもの科



あきめひしば

Digitaria ischaemum *Muhl.*

(＝Panicum ischaemum *Schreb.*; Syntherisma ischaemum *Nash*; P. glabrum *Gaud.*; D. glabra *Beauv.*)

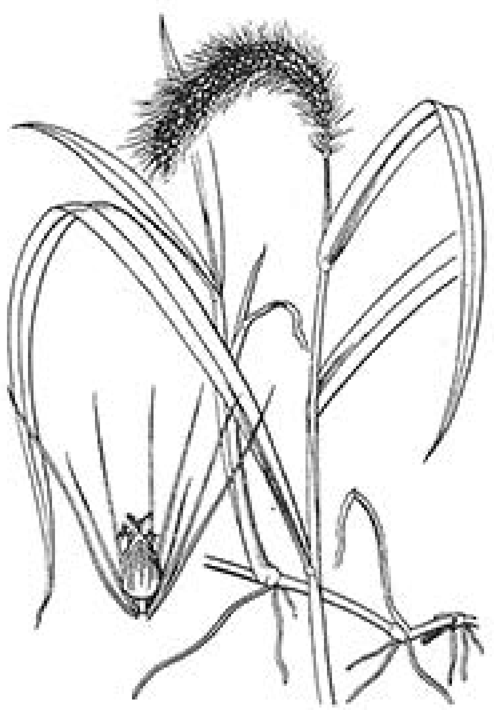
野外ノ路傍・丘陵ノ山路等ニ多ク生ズル一年生草本ニシテ全草粗大ナラズ。長サ20-50cm許アリテ株本ヨリ叢生シ數稈地面ニ橫斜シテ四方ヲ指シ、下部ハ時ニ稈節ヨリ鬚根ヲ下スコトアリ、稈體ハ瘦細ニシテ分枝シ平滑ナリ。葉ハ狹披針形ニシテ漸尖シ平滑ニシテ葉鞘竝ニ稈ト共ニ通常赤紫色ヲ帶ビ、葉鞘ハ無毛ニシテ背ハ稜脊ヲ呈ス。秋月抽出セル稈頂ニ五乃至十條許ニ岐分セル絲狀瘦穗ヲ着ケ、綠色或ハ紫色ヲ帶ビ直立・斜上或ハ斜開シ、長サ5-8cm許アリテ下面ニ二箇ヅツ並ベル多數ノ小穗ヲ着ケ一ハ無柄、一ハ有梗、一ハ兩全花、一ハ不稔花穎ナリ。小穗ハ小形ニシテ一花ヨリ成ル。外穎ハ外稃ト略ボ同長、內穎ハ五脈、外稃ハ長卵形、無毛。三雄蕊一雌蕊、穎果ハ碎小。和名ハ秋雌日芝ノ意ニシテ此種秋ニ及ンデ穗ヲ出スヲ以テ斯ク云フ。

ぬめりぐさ
めひしば　めしば　じしばり　はたかり
あきめひしば

→ さくいん

第２５１２圖

ほもの科



𛀁のころぐさ (狗尾草)

一名　ねこじゃらし・𛀁のこぐさ(古歌)
古名　𛀁ぬのこぐさ

Setaria viridis *Beauv.*
(＝Panicum viride *L.*)

邦内隨處殊ニ平野ニ普通ナル一年生草本ニシテ高サ40-70cm許、全體綠色ヲ呈セリ。稈ハ直立シ、基部ニ於テ分枝シ往々膝曲シテ上向シ、下部上部亦分枝シ、痩長ニシテ平滑、節ハ稍高シ。葉ハ線形或ハ線狀披針形ヲ呈シ漸尖頭ヲ有シ、下部ニ長葉鞘ヲ具フ。夏日、稈頂ニ綠色ノ圓柱狀圓錐花穗ヲ着ケテ一方ニ傾キ長サ4-10cm 許アリテ多數ノ花ヲ集着ス。一小枝穗ハ兩全花ト不稔花穎トヲ有ス。小穗ハ一花ヨリ成リ、小梗ノ基部ニ數條ノ長髯毛アリ。外穎ハ小形、內穎及ビ外稃ハ略ボ同形、穎及ビ稃ニ芒ヲ有セズ。內穎外稃ハ角質ナリ。三雄蕋、二柱頭アル一子房アリ。穎果ハ楕圓形。和名𛀁のころ草ハ狗の子草ノ意、狗ノ子ハ子犬ヲ云フ即チ其穗ヲ子犬ノ尾ニ擬セシナリ、𛀁のこ草ハ狗の子草ナリ、𛀁ぬのこ草モ亦狗の子草ナリ、𛀁ぬハ狗ヲ云フ、猫戲らしハ其穗ヲ以テ子猫ヲ戲レサスヨリ云フ、即チ東京ノ方言ナリ。

第２５１３圖

ほもの科



はま𛀁のころ

Setaria viridis *Beauv.*
forma pachystachys *Makino.*
(＝Panicum pachystachys *Fr. et Sav.*)

𛀁のころぐさノ一品ニシテ海岸又ハ近海丘阜ノ向陽地ニ生ズ。概形𛀁のころぐさニ比シテ小ク、高サ10-20cmヲ普通トシ、或ハ直立シ或ハ圓座様ヲ成シテ横斜ス。穗ハ短縮シテ楕圓形又ハ長楕圓形ヲ成シ、2-4cm 許アリテ直立シ下垂スルコト無シ。𛀁のころぐさト同ジク夏日出穗シ、秋ニ及ンデ殘存ス。小穗ノ狀亦𛀁のころぐさニ同ジ。穗ハ通常綠色ナレドモ、又時ニ赤紫色ヲ呈スルコトアリ。此品ハ元來𛀁のころぐさノ海邊ニ生ジ其環境ノ影響ヲ受ケテ其草態短縮シ乃チ現形ヲ呈セシ者タルニ過ギズ、故ニ漸ク海ヲ離ルルニ及ベバ其形態漸次ニ普通ノ𛀁のころぐさト連絡スルニ至ル。和名濱𛀁のころハ濱邊ニ生ズルヨリ云フ。

第２５１４圖

ほもの科



むらさき𛀁のころ

Setaria viridis *Beauv.*
var. purpurascens *Maxim.*
(＝S. purpurascens *Humbol., Bonpl. et Kunth*; Panicum purpurascens *Opitz.*)

川岸・原頭或ハ川原砂地等ニ生ズル一年生草本ニシテ稈・葉・花・實ノ狀總テ𛀁のころぐさニ酷似ス、然レドモ草狀稍痩形ノ者多ク、且花穗ノ髯毛褐紫色ナルヲ以テ認識シ得ベク、中ニハ多少帶紫色ノ者モアリテ普通ノ𛀁のころぐさニ接近スルコトアリ。稈ハ細長ニシテ直立シ高サ 40-80cm許アリ。葉ハ線形或ハ線狀長楕圓形ニシテ漸尖シ稍硬質ニシテ往々紫色ヲ帶ビ細緣齒ヲ有ス。秋月稈頂ニ長サ4-8cm 許ノ圓柱狀花穗ヲ抽キ密ニ小穗ヲ着ク。枝梗ニハ二小穗ヲ有シ、一ハ兩全花一ハ不稔花穎ナリ。小穗ハ一花ヨリ成リ、其基部ニハ長髯毛ヲ具フ。外穎ハ小形、穎竝ニ稃ニハ芒無シ、內穎竝ニ外稃ハ軟骨質ヲ呈シ光澤アリ。穎果ハ小ニシテ楕圓形ヲ成ス。和名紫𛀁のころハ其穗色ノ紫ナルニ基キテ云フ。

えのころぐさ　ねこじゃらし
はまえのころ
むらさきえのころ

きん𛀁のころ

Setaria lutescens *Hubbard.*
(＝Panicum lutescens *Weigel.*)

野外ノ廢地・路傍或ハ圃地等ニ普通ニ生ズル一年生草本。稈ハ基部ニ於テ岐分シ、叢生シテ直立シ或ハ往々斜上シ、長サ20-60cm 許アリ、痩長ニシテ平滑ナリ。葉ハ細長ニシテ線形ヲ呈シ漸尖頭ヲ有シ、質軟クシテ細緣齒ヲ有シ、葉鞘ハ其背脊稜ヲ呈ス。夏ニ至テ稈頂ニ圓柱形ノ花穗ヲ立テ長サ3-8cm 許アリテ多數ノ花ヲ密着ス。枝穗ハ二小穗ヨリ成リ其一ハ兩全花、其一ハ不稔花穎ナリ。小穗ハ一花ヨリ成リ其短梗基部ニ金黃色ノ髯毛多數アリ。外穎ハ小形、穎及ビ稃ハ總テ芒ヲ有セズ。內穎竝ニ外稃ハ軟骨質ヲ呈シ、內部ノ小ナル穎果ヲ護シ、外稃ノ背面ニ横皺アリ。三雄蕋一雌蕋アリ。和名金𛀁のころハ其花穗ノ黃色ナルニ由ル。

第２５１５圖

ほもの科



あ　は (粱)

一名　おほあは

Setaria italica *Beauv.*
(＝Panicum italicum *L.*)

上古我邦ニ渡來シ今ハ普ク諸州ノ圃地ニ栽培セラルル强壯ナル一年生草本ニシテ高サ 1-1.5m 許アリ。稈ハ單一ニシテ直立シ、粗大ニシテ圓柱形ヲ成シ平滑ナリ。葉ハ披針形ニシテ先端漸尖シ質稍厚クシテ細緣齒ヲ有シ、下ニ葉鞘ヲ具フ。秋季稈頂ニ單獨ナル花穗ヲ抽テ一方ニ傾垂シ、甚ダ大形ニシテ長サ凡15-20cm、圓柱狀ヲ成シ多數ノ小枝ヲ分テ無數ノ小粒形小花ヲ密集ス。最末枝穗ハ一花ト不稔花穎トヲ有シテ長髯毛或ハ短髯毛ヲ具ヘ、小穗ハ一花ヨリ成ル。外穎ハ小形、內穎及ビ外稃ハ凡同形同大、內穎外稃ニハ光澤アリテ芒ナシ。三雄蕋一雌蕋アリ。穎果ハ小球狀ニシテ帶黃色。種中もちあは(糯)ハ穀ニ粘氣アルノ品ナリ、又ねこまた一名ねこのて又ねこのあし (var. ramifera *Makino*) ト呼ブ者アリ、穗末歧レテ數枝ヲ成ス。和名あはハ五穀中味淡ケレバ名クト謂フ、眞乎否乎、又盜シ禾ノ朝鮮音はあト同源ナラントモ謂ヘリ、大あはハ全草大形ナルヨリ云ヘリ。

第２５１６圖

ほもの科



こあは (粟)

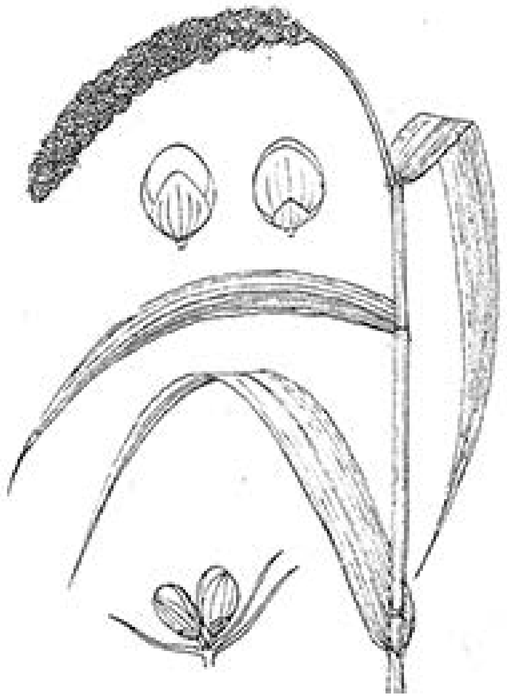
一名　𛀁のこあは

Setaria italica *Beauv.*
var. germanica *Schrad.*
(＝Panicum germanicum *Mill.*; P. itaricum *L.* var. germanicum *Koel.*; S. germanica *Beauv.*)

あはト同様舊クヨリ圃地ニ培養セラルル一年生草本ニシテ高サ90-110cm許アリ。稈ハ單一ニシテ直立シ狹長ナル圓柱形ヲ呈シ平滑ナリ。葉ハ狹長ナル披針形ニシテ漸尖シ質稍硬シ。夏秋ノ候、稈頂ニ痩狹ナル圓柱狀ノ花穗ヲ着ケテ一方ニ傾垂シ、長サ凡ソ10-15cm 許アリテ多數ノ小穗ヲ密ニ着ケ初メ綠色、熟スレバ黃色或ハ赤黃色ト成リ毛ハ短キヲ常トス。分枝ニ在テ短キ小梗ノ基部ニハ髯毛アリ。小分枝ニハ一花ト不稔花穎トアリ。小穗ハ一花ヨリ成ル。外穎ハ小形ニシテ內穎及ビ外稃ハ略ボ同形同大ニシテ芒ナシ。穎果ハ平滑ナル小球形ニシテ黃色ナリ。和名ハ小あはノ意ニシテ其果穗普通ノあはニ比スレバ小形ナルヨリ斯ク云フ、粟ノ字ハ通常あはニ使用スレドモ嚴格ニ言ヘバこあはナリ。𛀁のこあはハ狗の兒粟ノ意ナリ。

第２５１７圖

ほもの科

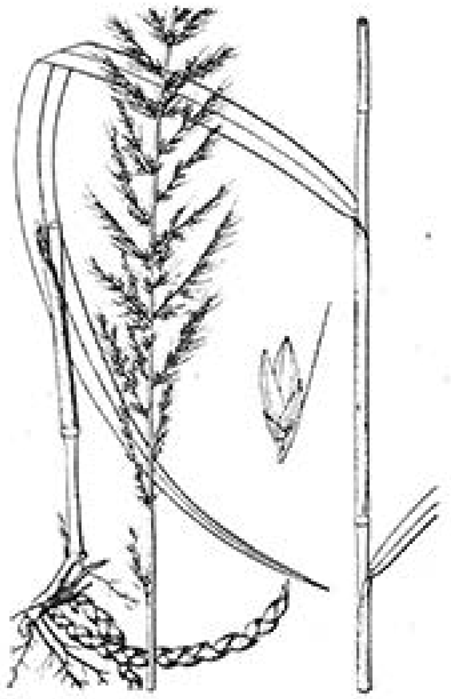


きんえのころ
あわ　おおあわ
こあわ　えのこあわ

→ さくいん

第 2518 圖

ほもの科



いぬあは

Setaria chondrachne *Honda.*
(=Panicum chondrachne *Steud.*;
P. Matsumurae *Hack.*)

原野溝邊ノ草地ニ生ズル綠色ノ多年生草本ニシテ高サ 1m 以上ニ及ビ通常分枝セズ。地下莖ハ横臥シ、粗大ナル側枝ヲ發出シテ地面ヲ横過シ、密ニ廣闊ナル鱗片ヲ被フル。稈ハ硬質ニシテ痩長、平滑、基部ハ通常膝曲ス。葉ハ長クシテ線狀披針形、漸尖頭、長サ30cm内外、幅12mm餘、葉邊細鋸齒ヲ有シ、長鞘ヲ有ス。秋月、稈頂ニ狹長圓錐花穗ヲ抽キ、長サ30cm内外アリ、小分穗ハ一花ト不稔花穎トヲ有シ、花下ニ長剛毛アリ。小穗ハ一花ヨリ成ル。外穎ハ甚ダ小形、内穎及ビ外稃ハ略ボ同長ニシテ芒ナク且ツ無毛ニシテ共ニ軟骨質。三雄蕋一雌蕋アリ。穎果ハ長サ凡2.5mm 許。和名犬粟ハ其穗多少あはニ似テ敢テ用無ケレバ斯ク云フ。

第 2519 圖

ほもの科



ちからしば

一名　みちしば

Pennisetum japonicum *Trin.*
(=Gymnothrix japonica *Kunth.*;
Cenchrus purpurascens *Thunb.*;
P. purpurascens *Makino.*)

原野・路傍・土堤等ノ向陽草地ニ多ク生ズル多年生草本。力アル鬚根ヲ地中ニ下シテ抽キ去リ難キ勁剛ナル株ヲ形成シテ叢生ス。稈ハ高サ凡ソ 60–70cm許アリ、細長ナル圓柱形ニシテ基部ハ通常傾上シ葉鞘ヲ以テ之レヲ包メリ。葉ハ細長ナル線形ニシテ漸尖シ幅 4–7mm許、根生葉ノ基部ハ紫色ヲ呈ス。秋月、葉間ヨリ抽ク眞直ナル稈頂ニ黑紫色圓柱形ノ一花穗ヲ直立シ、通常一株ニ其數多シ、穗長17cm許アリ。小穗直下卽チ花梗頂ニ多數集リテ着ク黑紫色ノ長鬚毛アリ且細毛ヲ密生シ、鬚毛ハ其長キ者凡ソ2.5cm許ニ達ス。小枝穗ハ一花ト不稔花穎ヨリ成リ、其小穗ハ一花ヨリ成ル。外穎ハ極メテ小形、内穎ハ外稃ヨリモ小形、外稃ハ大ニシテ内稃ヲ包ミ、穎稃ハ總テ芒ヲ有セズ。三雄蕋一雌蕋アリ。一變種ニ花穗淡綠色ノ者アリテ之レヲあをちからしば (var. viridescens *Matsum.*) ト云フ。和名ハ力芝ノ意ニシテ此草土ニ緊着シ力強ク之レヲ引クモ容易ニ拔キ去リ難キヲ以テ斯ク云フ、路芝ハ路傍ニ多ケレバ云フ。漢名狼尾草(蓋シ誤用乎)

第 2520 圖

ほもの科



つりゑのころ

Pennisetum latifolium *Spreng.*

明治年間ニ渡來セル南米うるぐあい原產ノ一年生草本ニシテ高サ1.5m内外ニ及ブ。稈ハ直立シ粗大ニシテ疎ニ分枝ス。葉ハ互生シ大ニシテ廣線形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ、葉幅2cm内外アリテ細鋸齒ヲ有シ、葉鞘アリ。夏秋ノ間、三四條ノ痩長花梗ヲ葉腋ニ抽キ、梗頂ニ長毛アル圓柱狀花穗ヲ傾垂シ、其狀頗ルゑのころぐさノ花穗ニ似タリ、穗長5cm内外、淡綠色ニシテ密花ヲ着ク。小穗ハ一花ヨリ成リ、其直下ノ短小梗ニ接スル處ニ多數ノ淡綠色鬚毛アリ、鬚毛ニハ長短アリテ其長キハ凡ソ3cmアリ。内外二穎ハ甚ダ小形、外稃ハ大ニシテ披針形ヲ成シ其長サ内外穎ノ三倍以上アリ、内外稃内ニ三雄蕋一雌蕋アリ。和名吊ゑのころハ其花穗吊垂セルヨリ云フ。

いぬあわ
ちからしば　みちしば
つりえのころ

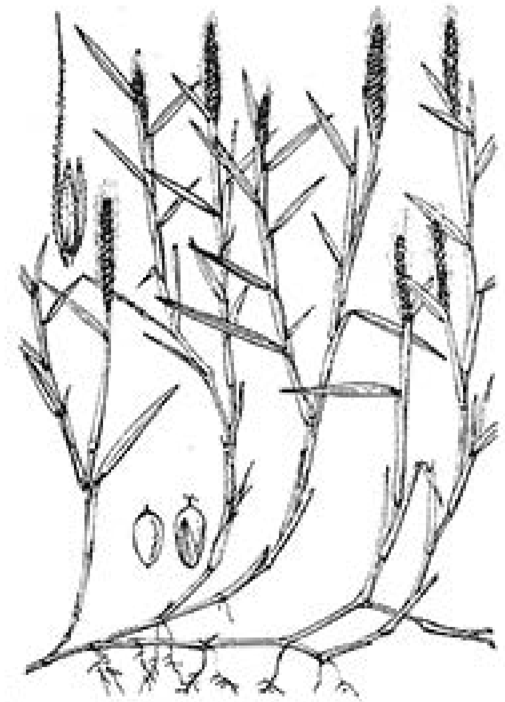
うきしば

Chamaeraphis squarrosa *Chase*
var. depauperata *Masam.*
(=Ch. depauperata *Nees.*;
Ch. spinescens *Poir.*
var. depauperata *Hook. fil.*)

水中又ハ水邊ニ生ズル柔軟無毛ナル多年生草本ナリ。稈ハ叢生シテ四方ニ擴ガリ纖長ニシテ多ク枝ヲ分チ、水面ニ浮游シ水乾ク時ハ泥上ニ繁茂シ、長サ30–60cm許アリ。葉ハ互生シ短クシテ線形ヲ呈シ、綠色ニシテ葉鞘ト略ボ同長ナリ、而シテ葉鞘ハ稈ノ節間ヨリ長キヲ常トシ多少膨大セリ。夏秋ノ候、梢頭ニ短小ナル有梗ノ狹長圓錐花穗ヲ出シ眞直ニシテ綠色ヲ呈ス。小穗ハ一乃至二花ヨリ成リテ花穗中軸ノ各分枝ニ各一箇ヅツ着生シテ鍼狀披針形ヲ成シ、分枝ノ末端ハ皆剛毛ニ終リ宛モ有芒小穗ノ觀アリ。第一穎ハ極メテ小形、第二穎ハ最モ長クシテ尖リ、第三穎ハ披針形ニシテ刺尖ヲ有シ、第四穎ハ極メテ小形ニシテ透明質、稃モ亦透明質ナリ。和名浮芝ハ水ニ浮キテ生育スルヨリ云フ。

第 2521 圖

ほもの科



はるがや

Anthoxanthum odoratum *L.*

歐洲北部・北あふりか・北亞細亞原產ノ一禾本ニシテ明治初年ニ牧草トシテ輸入シ、圃ニ作リシガ、端ナク圃ヨリ逸出シテ今ハ往々野生狀態ヲ成スニ至レル多年生草本ニシテ叢生シ、高サ35–45cm許ニシテ香氣アリ。稈ハ細長ニシテ直立シ單一ナリ。根ハ鬚狀ニシテ叢出ス。葉ハ線形ニシテ尖リ幅2–4mm許、稈葉共ニ無毛平滑ニシテ軟弱、葉鞘ハ長シ。初夏ノ候、葉ヨリ遙ニ上方ニ抽出セル稈頂ニ長形花穗ヲ立テ、長サ3–6cm 許アリテ小穗ヲ密集ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。穎ハ四片アリ、其第一穎ニ比スレバ第二穎之レヨリ大ニシテ兩者共ニ先端稍芒ト成リ、第三及ビ第四穎ハ長芒ヲ有シ其穎面ハ褐色ノ長毛ニ覆ハル、次ニ外稃内稃アリ。鱗被無シ。二雄蕋アリテ葯ハ大ナリ。子房ニ長キ二花柱アリ。穎果ハ圓柱形ニシテ尖リ、外稃内稃ニ由テ包擁セラル。和名ハ春茅ノ意ニシテ、此禾本ヲ Vernal Grass ト云フニ基キ名ケシ者ナリ。

第 2522 圖

ほもの科



たかねかうばう

一名　しらねかうばう

Anthoxanthum japonicum *Hack.*
(=Hierochloe japonica *Maxim.*)

山上ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 50cmニ達シ淡綠色無毛ニシテ質軟弱ナリ。根莖ハ細ク横斜シ鬚根ヲ下シ、多少香氣アリ。稈ハ直立シ、痩長ナル中空ノ圓柱形ニシテ綠色ヲ呈セリ。葉ハ互生シ線形ニシテ上部漸次ニ鋭尖シ細毛ヲ布キ、長キ葉鞘アリ、小舌ハ膜質ニシテ卵形又ハ長楕圓形ヲ呈ス。夏秋ノ候、抽出セル稈頂ニ稍狹長ナル圓錐花穗ヲ成シテ通常一方ニ傾キ、短キ側枝ヲ分チテ帶褐綠色ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ淡綠色ニシテ左右ヨリ壓扁セラレ、披針形ヲ呈シテ短小梗アリ、長サ凡ソ 5mm 許アリテ三花ヨリ成リ二條ノ芒ヲ具フ。穎稃ハ共ニ楕圓形。雄蕋ハ三。我邦ノ學者ハ初メ之レヲはるがやト稱シ Anthoxanthum odoratum *L.*ノ一變種ナリト思惟セシナリ、後チはるがやヲ此學名ノ者トシ、乃チ新ニ本品ニたかねかうばうノ名ヲ下セリ。和名ハ高嶺香茅ノ意ニシテ嶺上ニ生ズルヨリ云ヒ、白根香茅ハ下野日光白根山ニ生ズルヨリ云フ。

第 2523 圖

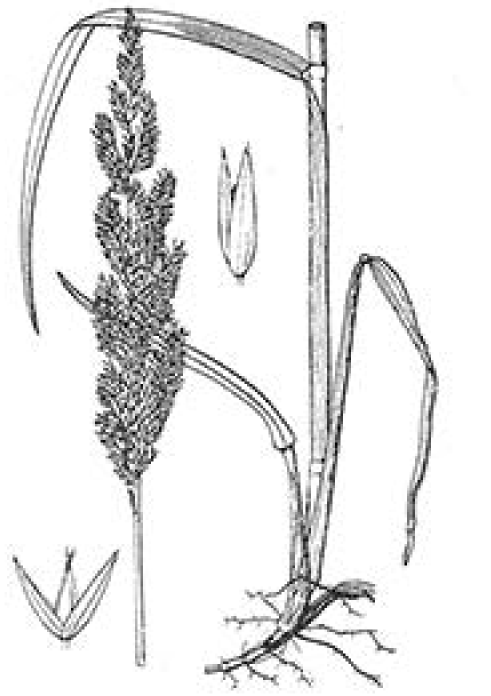
ほもの科



うきしば
はるがや
たかねこうぼう　しらねこうぼう

→ さくいん

第2524圖



ほもの科

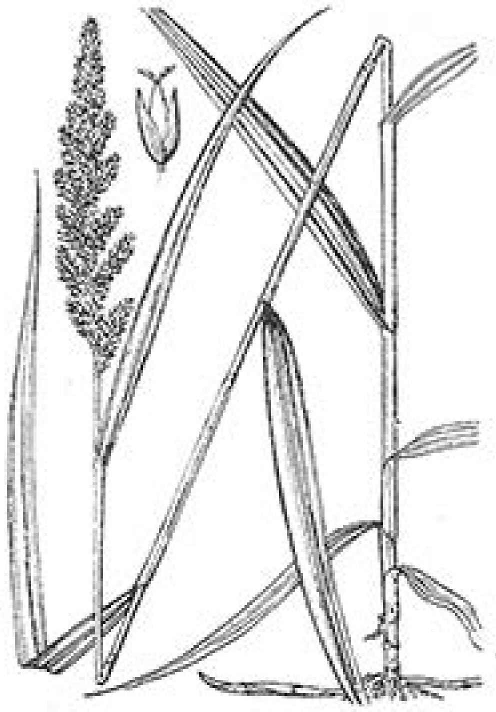
くさよし

Phalaris arundinacea *L.*

(＝Ph. arundinaria *L.* var. genuina *Hack.* et var. japonica *Hack.*; Ph. japonica *Steud.*)

原野ノ水傍草地向陽ノ處ニ蔟群ヲ成シテ生ズル多年生草本ニシテ地下莖ヲ引テ繁殖ス。稈ハ狭長ナル圓筒形ヲ成シテ直立シ、草質ニシテ高サ1.5m許アリ、花後久シク殘存シテ晩秋ニ及ビ綠色ニシテ節ヨリ分枝シテ葉ヲ着ケ冬ニ入テ枯槁ス。葉ハ互生シ、廣線形ニシテ漸尖シ、細鋸齒アリ。五六月ノ候、高聳セル稈頂ニ圓錐花穗ヲ着ケ直立ス。穗ハ稍狭長ニシテ10–17cm許ノ長アリ、淡綠色ニシテ紫色ヲ帶ビ、二回許分岐シテ小穗ヲ着クト雖モ密集シテ擴ガラズ。小穗ハ一花ヨリ成リ小梗ヲ有シ、卵形ニシテ左右ヨリ壓扁セラレ往々紫采ヲ帶ビ芒ナシ。內穎外穎ハ大形ニシテ長サ6mm許アリ、外稃內稃ハ小形ニシテ下部ニ稍長キ毛ヲ有ス。二鱗被アリ。雄蕊ハ三。二花柱ヲ有スル一子房アリ。此種ノ一變種ト爲セルほそばくさよし一名ほそばくさよしハ予ハ之レヲ認メズ、日本ニ產スル本種ハ其葉ハ肥瘠ニ由テ廣狭アリ、其花穗ハ新ナル者ハ開キテ廣ク日ヲ經レバ閉ヂテ狭シ、日本野外ニ產スル種ハ總テ同品ニシテ變種無シ。和名草葭ハよしニ比スレバ小形ニシテ軟キ草質ナレバ斯ク云フ。

第2525圖



ほもの科

ち ぐ さ

一名　しまよし・しまがや・しまくさよし

Phalaris arundinacea *L.* var. picta *L.*

通常庭園ニ培養セラルル多年生草本。根莖ハ地中ニ横行シテ其先端ニ新苗ヲ作リ繁殖ス、故ニ遂ニ一處ニ群生スルニ至ル。稈ハ直立シ基部ハ淡紅色ヲ呈ス、細長ナル中空ノ綠色圓柱形ニシテ葉鞘之レヲ包ミ、秋ニ至レバ短ク分枝シテ葉ヲ着ケ冬ニ枯ル。葉ハ互生シ、廣線形ニシテ漸尖シ邊緣微細齒アリ、鮮綠色ニシテ廣狭ノ白道縱通シ葉緣ノ邊リハ淡紅色ヲ呈シテ美ナリ、葉鞘ハ長ク無毛綠色ニシテ往々白道縱通ス。五六月ノ候、高ク抽出シテ直立セル稈頂ニくさよしト同一ナル穗ヲ立テ、小枝ハ初メ擴ガレドモ後ニハ密集ス。花ノ構造くさよしニ同ジク、小穗ハ一花ヨリ成リ左右ヨリ壓扁セラレ卵形ニシテ往々紫采アリ。外穎內穎ハ大ニシテ長サ6mm許、中ニ花ヲ擁シ、外稃ハ闊ク、內稃ハ小ニシテ稃本ニ毛アリ。二鱗被アリ。雄蕊三。一子房ニ二花柱アリ。くさよしノ一變種ニシテ其母種ト異ナルハ其葉白キ縱縞ヲ有スルニ在リ、通常觀賞品トシテ人家ニ栽植セラレ未ダ其野生ヲ見ズ、詩經ニ蒹ト云フハ或ハ是レ乎否乎。和名血草ハ其葉ヲ横斷シ其數條少時ヲ經レバ其白道部ニ於テ赤色ヲ呈スルヨリ云フ、縞葭ハ其葉ニ白條アル故云フ、縞茅モ縞草葭モ同意ナリ。

第2526圖



ほもの科

かうばう

Hierochloe odorata *Beauv.*

(＝Holcus odoratus *L.*; Holcus borealis *Schrad.*; Hierochloe borealis *Roem. et Schult.*)

原野或ハ丘上ニ生ズル多年生草本ニシテ地中ニ細長白色有香ノ根莖ヲ引テ繁殖ス。葉ハ線形或ハ短クシテ線狀披針形ヲ成シテ漸尖シ苗ノ下部ニ多ク、長サ5–20cm許、幅3–6mm、質稍厚クシテ帶白ノ綠色ヲ呈シ上面細毛ヲ帶ビ、細鋸齒アリ、葉鞘ハ綠色、平滑、小舌ハ長シ。四五月ノ候、20–40cm許ノ瘦長綠色圓柱形ノ稈ヲ直立シ、稈ノ上部ニハ殆ンド葉ヲ有セズシテ裸出シ或ハ僅ニ短葉ヲ着ケ、先端ニ長サ5–8cm許ノ短闊ナル淡褐綠色ノ圓錐花穗ヲ着ケ、小枝ハ斜上或ハ開出シテ髮毛狀ヲ呈シ淡綠色ナリ。小穗ハ短小梗ヲ有シ短闊ニシテ左右ノ側方ヨリ壓扁セラレ、無芒ニシテ一花及ビ二不稔花ヨリ成リ光澤アル薄膜質ノ內外二穎ニ包マル、先端ノ一花ハ內稃外稃アル兩性花ニシテ二雄蕊ト二花柱アル子房トヲ有シ、側方ノ二不稔花ハ單性花ニシテ三雄蕊ヲ有シ、緣毛アル綠褐色ノ一稃アルノミ。和名ハ香茅ノ意ニシテ其草ニ香氣アルヨリ云フ。漢名茅香(誤用)、茅香ハ香水がやナリ。

くさよし　ほそぼくさよし
ちぐさ　りぼんぐらす　しまよし
こうぼう

第2527圖



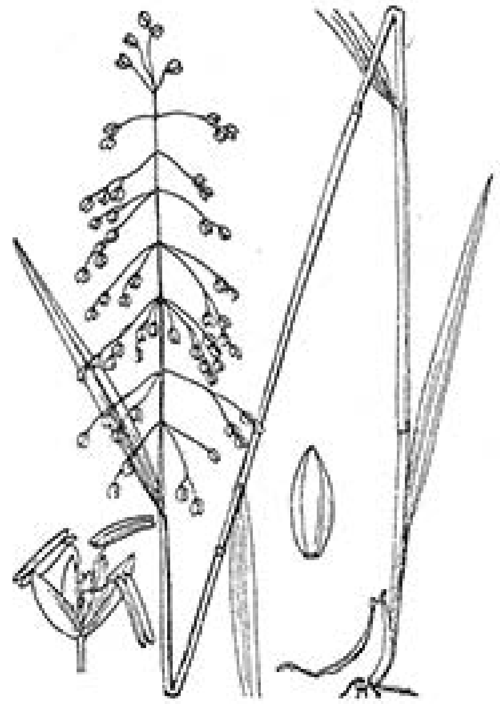
ほもの科

みやまかうばう

Hierochloe alpina *Roem. et Schult.* var. intermedia *Hack.*

高山地帶ニ生ズル多年生草本。高サ20–30cm內外アリ。根莖ハ短クシテ葉ヲ着ケシ枝ヲ出シ、鬚根ヲ叢出ス。葉ハ下部ニ叢生シテ瘦線形ヲ呈シ、鋭頭ヲ有シ、葉鞘ハ長クシテ且寛裕ナリ。夏日、瘦長ニシテ直立セル稈頂ニ短縮セル圓錐花穗ヲ直立シ、短キ少數ノ髮毛狀小枝ヲ分チ、數箇乃至十數箇ノ小穗ヲ綴リ、黃褐色ヲ呈シ、各小穗ハ三花ヨリ成ル。內穎外穎ノ二片ハ大ニシテ花ヨリ少シク長ク、光澤アリテ中部ハ暗紫色ヲ呈ス。中央即チ頂上ノ花ハ內稃外稃ヲ具ヘテ兩全花ヲ成シ、三雄蕊、一子房ヲ有シ、側生花ハ各二雄蕊ヲ有スル雄花ニシテ其最下花ノ稃ニハ短芒アリ、中間花ノ外稃ニハ膝曲セル長芒アリテ花外ニ超出シ、外稃ニハ緣毛ヲ有セリ。和名ハ深山香茅ノ意ナリ。

第2528圖



ほもの科

いぶきぬかぼ

Milium effusum *L.*

山中ノ草地ニ生ズル丈高ク軟カキ無毛淡綠色ノ多年生草本。稈ハ叢生シ、直立シテ高サ1m內外。葉ハ廣線形ニシテ鋭頭ヲ成シ質薄クシテ葉面殆ンド平滑、幅1cm許アリ、葉鞘ハ平滑ニシテ綠色、小舌ハ長クシテ末端截形ヲ成ス。夏月、高ク抽キシ稈頭ニ13–20cm許ノ疎ナル長穗ヲ立テ、其中軸ハ眞直瘦細ニシテ各節ニ相隔リテ長短アル三乃至五條ノ髮毛狀枝ヲ開出輪生シ、各枝ハ其上部ニ於テ短小梗アル小形ノ小穗ヲ五六箇總狀様ニ着ク。小穗ハ唯一花ノミヨリ成リテ芒無シ。內外ノ兩穎ハ殆ンド同形同大ニシテ圓卵形ヲ呈シ內外ノ兩稃ハ硬クシテ光澤アリ、內ニ三雄蕊、二花柱ヲ有スル一子房及ビ二鱗被アリ。穎果ハ圓柱形ニシテ硬質ト成リタル穎稃ニ包マル。和名伊吹糠穗ハ近江伊吹山ニ產シ其花穗ノ小穗宛モぬかぼヲ聯想スルガ如ク細小ナレバ斯ク云フ。

第2529圖



ほもの科

ねずみがや

Muehlenbergia japonica *Steud.*

原野山足路傍等ニ多ク生ズル多年生草本。稈ハ硬質瘦細ニシテ其基部地下莖ト成リ、其下部ハ地ニ匍匐シテ節ヨリ鬚根ヲ下シ且其本稈ハ節ヨリ生ゼシ側枝ト共ニ傾上シ、20–35cm許ノ高サト成リテ叢生ス。葉ハ狭線形ニシテ漸尖シ長サ8cm內外、幅4mm內外アリテ質薄ク軟弱ナリ。秋月、長サ7–15cm許ノ菲弱ナル圓錐花穗ヲ抽キテ多少一方ニ傾キ、細枝ヲ分チテ細微ナル多數ノ小穗ヲ着ケ淡綠色ニシテ紫色ヲ帶ブ。小穗ハ一花ヨリ成リ、內外ノ二穎ハ略ボ同形同大ニシテ芒ナク、外稃ハ長サ8mm許ノ纖芒ヲ有ス。和名鼠茅ハ其花穗ヲ鼠尾ニ擬セシ者乎、或ハ其穗色ニ基キシ乎。

みやまこうぼう
いぶきぬかぼ
ねずみがや

第２５３０圖

ほもの科



おほねずみがや

Muehlenbergia Hügelii *Trin.*

山地ニ生ズル長大ナル多年生草本ニシテ邦產本屬中最モ長大ナル種ナリ。根莖ハ横臥シ其節ヨリ新枝ヲ横出シ鱗片ヲ以テ之レヲ包メリ。稈ハ直立シテ分枝シ高サ90cm ニ達シ中空ノ圓柱形ニシテ壁薄ク平滑ニシテ折レ易ク、節稍高シ。葉ハ廣線形或ハ線狀披針形ニシテ上部漸尖シ質薄ク、葉鞘ハ長ク無毛ナリ。秋月稈頂ニ帶紫色ノ圓錐花穗ヲ出シテ披針形ヲ呈シ一方ニ傾キ、長サ30cm内外ニ達シ、枝穗ハ上向シ相接シテ密集シ、細小ナル多數ノ小穗ヲ着ケテ纖細ナル芒アリ、芒ノ長サ1-2cmアリ。小穗ハ一花ヨリ成リ、内外ノ二穎ハ卵形ヲ呈シテ鈍頭ヲ成シ内外ノ稃ニ比シテ遙ニ短小ナルノ特徵アリ。和名ハ大鼠茅ニシテ大形ナルねずみがやノ意ナリ。

第２５３１圖

ほもの科



はねがや

Stipa effusa *Nakai.*

（＝S. sibirica *Lam.* var. effusa *Maxim.*）

山野ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ高サ1m餘ニ及ブ。稈ハ直立シ細長ニシテ淡綠色ヲ呈ス。葉ハ廣線形ニシテ上部漸次ニ狹窄シテ長キ銳尖頭ヲ成シ葉緣ニ細鋸齒アリ、稍硬質ニシテ長サ30cm餘ニ達シ、幅ハ12mmニ及ブ、下ニ長キ葉鞘アリ。夏秋ノ候、稈頂ニ30-50cm許ノ大ニシテ疎ナル圓錐花穗ヲ直立シ、瘦長眞直ナル中軸ノ各節ヨリ三四ノ細長ナル枝ヲ輪生シ、枝上ニ淡紫色ヲ帶ブル小穗ヲ着ク。小穗ハ細長ニシテ一花ヲ有シ、短キ小梗ヲ有ス。内外ノ二穎ハ同形同長ニシテ9mm許ノ長ヲ有シ、外稃ハ其表面ニ毛多ク且長サ25mm 許ノ長芒ヲ有シ、芒ハ捩レリ。和名羽茅ハ其屬名ナル Stipa ニ基キシ者、又此 Stipa ハ其屬ノ基本種卽チ Stipa pennata *L.* ニ有スル羽狀芒ニ基キテ名ケシ者ナリ。

第２５３２圖

ほもの科



かうやざさ

Brachyelytrum japonicum *Hack.*

（＝B. erectum *Beauv.*
var. japonicum *Hack.*）

山地ノ林下ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ 50 cm 内外ニ達ス。稈ハ基部直立或ハ傾上シテ下部ハ往々膝曲シ、瘦長ニシテ綠色ヲ呈シ、無毛ニシテ分枝セズ。葉ハ狹披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、質薄クシテ邊緣ニ細鋸齒ヲ有シ、小舌ハ線形ニシテ長ク、葉鞘ハ瘦長ニシテ平滑綠色ナリ。夏秋ノ候、稈頂ニ狹長ニシテ疎ナル圓錐花穗ヲ出シテ開花ス。小穗ハ少數ニシテ小梗ヲ有シ狹披針形ニシテ尖リ、綠色ニシテ一花ヨリ成リ長サ凡8mmアリ。外穎内穎ハ小ニシテ鍼形ヲ成ス。外稃ハ大形ニシテ長芒ヲ有シ、内稃ハ外稃ヨリ小ニシテ末端二岐セリ。二雄蕊アリ。一子房頂ニ二花柱アリ。和名高野笹ハ紀州高野山ニ生ズルヨリ云フ。

おおねずみがや
はねがや
こうやざさ

第２５３３圖

ほもの科



すずめのてっぽう

一名　すずめのやり・すずめのまくら・やりくさ

Alopeculus aequalis *Sobol.*

（＝A. fulvus *Sm.*；A. geniculatus *L.* var. fulvus *Schrad.*；A. geniculatus *L.* subsp. fulvus *Hook. fil.*）

主トシテ田面ニ多ク、又稍濕リタル平地ニ群ヲ成シテ多ク生ズル越年生草本ニシテ高サ30cm内外アリ。稈ハ叢生シテ直立或ハ膝曲シテ傾上シ細長ナル中空圓柱形ニシテ淡綠色ヲ呈シ、葉ト共ニ軟弱、節ハ稍高シ。葉ハ線形ニシテ漸尖シ長サ5-8cm、幅4-6mm 許アリ、白綠色ヲ呈シテ細鋸齒アリ、葉鞘ハ稍膨大ス。春日、稈頭ニ長サ 5-8cm 許ノ瘦圓柱形ノ圓錐花穗ヲ立テテ參差林立シ淡綠色ニシテ多數ノ小穗ヲ密着シ其穗面ニ褐黃色ノ雄蕊多シ。小穗ハ一花ヨリ成リ、左右ヨリ壓扁セラレ短小梗ヲ具フ。内外二穎ハ稍同形同大ニシテ稍長キ毛ヲ有シ芒無シ。外稃ハ膜質ニシテ其外側ノ下部ヨリ短芒ヲ生ズレドモ殆ド花外ニ現ハレズ。三雄蕊、葯ハ初メ白色ナレドモ直後褐黃色ト成ル。子房頂ニ二花柱アリ。本種ハ其葉帶白色、葯細小ニシテ褐黃色ナルヲ以テ其葉綠色ニシテ葯紫色ナル A. geniculatus *L.* ト異ナレリ、而シテ此A. geniculatus *L.*ハ未ダ之レヲ我邦ニ見ズ。和名雀の鐵砲・雀の槍・雀の枕ハ共ニ其小形ナル圓柱狀花穗ヲ雀ノ使用スル鐵砲・槍又ハ枕ニ擬シテ云ヒ、槍草ハ其花穗形ニ基キシ稱ナリ。漢名 看麥娘（誤用）

第２５３４圖

ほもの科



せとがや

Alopeculus japonicus *Steud.*

（＝A. malacostachyus *A. Gray.*）

往々田面ニ見ル越年生草本ニシテ能クすずめのてっぱうト雜ハリテ生ジ、高サ30cm内外アリ、草狀すずめのてっぱうニ酷似スレドモ其花穗ノ稍粗大ナルト芒ノ顯著ナルト且葯ノ白色ナルトニ由リ直ニ兩種ヲ區別シ得ベシ。稈ハ叢生シテ直立シ、細長ニシテ平滑綠色ナリ。葉ハ線形ニシテ漸尖シ長サ5-13cm許、幅4-6mm許アリ、葉鞘ハ通常葉片ヨリ長シ。五月ノ候、稈頂ニ圓柱形ヲ成セル圓錐花穗ヲ立テ長サ3-6cm許アリテ淡綠色ヲ呈シ多數ノ小穗ヲ密集ス。小穗ハ一花ヨリ成リ左右ヨリ壓扁セラル。内外二穎ハ略ボ同形同大ニシテ有毛、外稃ハ背面下部ニ長サ6mm許ノ芒ヲ有ス。三雄蕊アリ、葯ハ白色ナリ。子房ハ二花柱ヲ有ス。和名ハ蓋シ瀨戶茅ノ意乎、然ラバ其瀨戶ハ何處ヲ指ス乎予之レヲ知ラズ。又惟フニ或ハ背戶茅卽チせどがやニシテ裏口ノ田ニ生ズルヲ意味スルモノ乎。

第２５３５圖

ほもの科



おほすずめのてっぱう

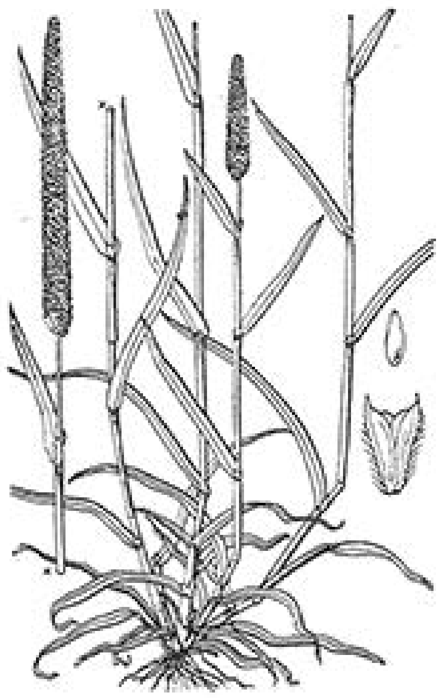
Alopeculus pratensis *L.*

牧草トシテ明治初年ニ我邦ニ渡來シ今ハ往々諸處ニ野生ノ狀態ヲ呈セル多年生草本ニシテ叢生シ匐枝ヲ出シ高サハ 1m 内外。稈ハ高ク直立シ細長ニシテ綠色ヲ呈セリ。葉ハ線形ヲ成シ、上部銳尖頭ト成リ、長サ20-40cm許、幅3-5mm、綠色ニシテ細鋸齒アリ、下ニ綠色ノ長葉鞘アリテ上部膨大ス。七八月ノ候、稈頂ニ綠色ノ圓柱狀圓錐花穗ヲ立テ、長サ4-6cm許、直徑8-10mm許アリテ多數ノ小穗ヲ密集シ柔軟ナリ。小穗ハ一花ヨリ成リ、内外二穎ハ同形同大ニシテ芒ナク背面有毛。外稃ハ背面下部ヨリ纖細ナル芒ヲ生ジ長サ1cm許アリ。三雄蕊アリテ葯ハ褐色ヲ呈ス。子房上ニ二花柱ヲ具フ。穎果ハ細小ニシテ平扁ナリ。和名ハ大雀の鐵砲ノ意。其花穗すずめのてっぱうニ似テ遙ニ大ナレバ斯ク云フ。

すずめのてっぽう　すずめのまくら　やりくさ
せとがや
おおすずめのてっぽう

第2536圖

ほもの科



あはがへり

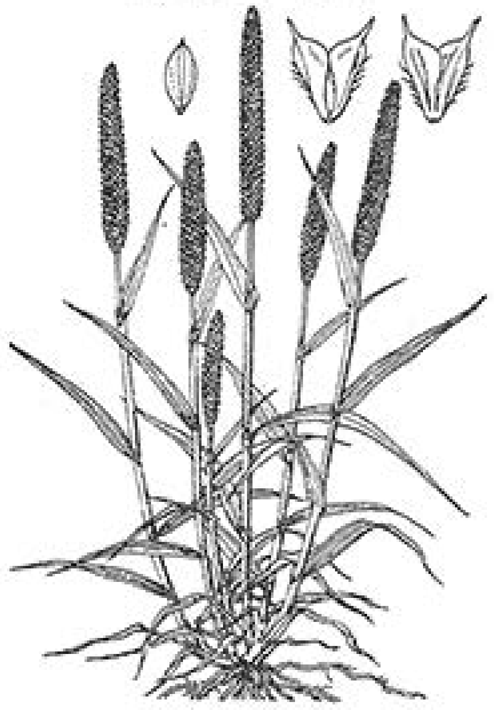
Phleum paniculatum *Huds.* var. annuum *Honda.*

(＝Ph. annuum *M. Bieb.*; Ph. asperum *Vill.* var. annuum *Griseb.*)

原野向陽ノ地ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ25-50cm許アリ。稈ハ叢生シテ直立シ參差トシテ果穗ヲ立ツ、稈本ハ往々膝曲シ、稈體ハ痩長ナル圓柱形ヲ呈シ勁直ナリ。葉ハ線狀披針形ヲ呈シテ漸尖シ質稍剛ク、下ニ長葉鞘ヲ有シ、小舌ハ著大ナリ。夏月、稈頭ニ直立シタル細長圓柱形ノ圓錐花穗ヲ成シテ多數ノ小穗ヲ密集シ、初メ淡綠色ヲ成セドモ熟スレバ黃色ヲ呈ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。內外二穎ハ稃ヨリ長クシテ左右ヨリ壓扁セラレ背脊ヲ有シ尖頭ヲ呈ス。外稃ハ膜質ニシテ芒無ク內稃ハ小形ナリ。二鱗被アリ、雄蕊ハ三、子房ニ長キ二花柱アリ。穎果ハ平扁ナリ。和名ハ粟還りノ意ニシテ其果穗ノ狀あはニ似タルヨリ粟ヨリ復原セシトノ意ニテ斯ク云フ。

第2537圖

ほもの科



こあはがへり

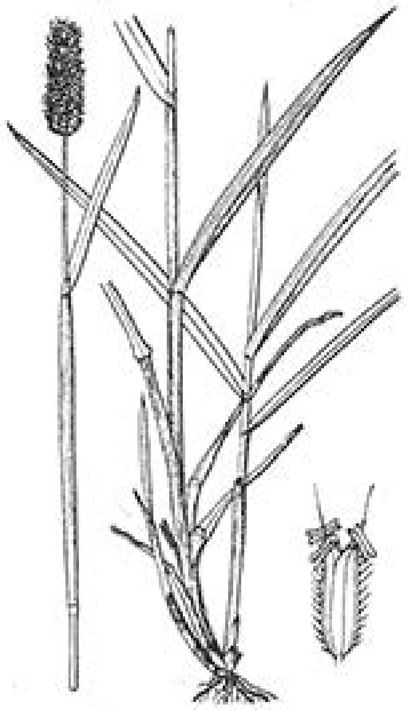
Phleum paniculatum *Huds.* var. annuum *Honda* forma japonicum *Makino.*

(=Ph. japonicum *Franch. et Sav.*; Ph. asperum *Vill.* var. japonicum *Hack.*)

向陽ノ山坡或ハ原頭ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ18-25cm許アリ。稈ハ叢生シテ直立シ、單一ニシテ分枝セズ痩長ニシテ綠色ナリ。葉ハ線形ニシテ銳尖頭ヲ有シ長サ凡ソ5-10cm、幅5-7mm許ニシテ細緣齒アリ。夏月、稈頂ニ3-7cm許ノ細長圓柱形ノ圓錐花穗ヲ立テ淡綠色ヲ呈シ多數ノ小穗ヲ密着ス。小穗ハ一花ヨリ成リ、內外二穎ハ同形同大ニシテ左右ヨリ壓扁シ二ツニ疊襵シテ花ヲ圍ミ、尖頭ヲ有シ背脊ニ毛アリ。外稃ハ軟キ膜質ニシテ芒無ク、內稃ハ細小ナリ。雄蕊ハ三、子房ニ二花柱アリ。穎果ハ細小ニシテ平扁ナリ。あはがへりノ一品ニシテ苗稍低小、質稍軟ナリ。和名小粟還りハあはがへりニ似テ稍低小ナレバ云フ。

第2538圖

ほもの科



みやまあはがへり

Phleum alpinum *L.*

高山帶ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ15-30cm許アリ、株ハ大ナリ。稈ハ直立シ痩長ニシテ固シ。葉ハ線形ニシテ長サ10cm內外、幅5-8cm許、葉面稍平滑ニシテ細緣齒ヲ有シ、葉鞘ハ葉片ト殆ンド同長、時ニ葉片ヨリ長ク、上部ノ葉鞘ハ稍膨脹シ、小舌ハ短シ。夏月、稈頂ニ凡3cm許ノ長橢圓狀圓柱形ヲ成セル圓錐花穗ヲ立テ密ニ多數ノ小穗ヲ着ケ、暗紫色或ハ綠色ヲ呈ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。內外二穎ハ左右ヨリ壓扁セラレ、其上部ハ截形ヲ呈シテ頂ニハ短芒ヲ有シ、背脊ニハ剛毛ヲ具ヘ、稃ニハ芒無シ。雄蕊ハ三。子房ハ二花柱ヲ有ス。和名ハ深山粟還りノ意ナリ。

あわがえり
こあわがえり
みやまあわがえり

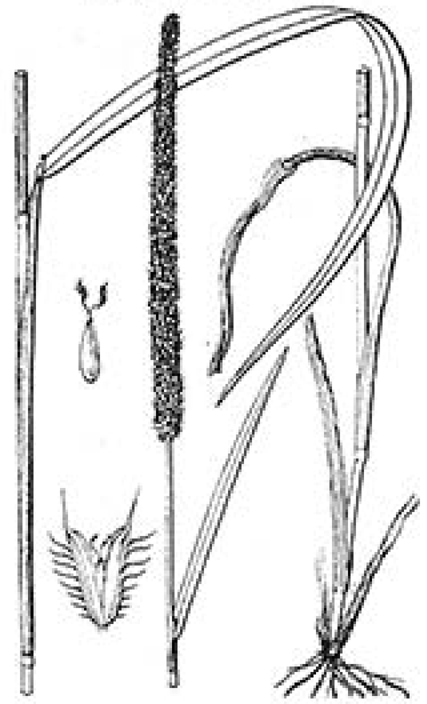
おほあはがへり

Phleum pratense *L.*

明治初年ニ牧草トシテ我邦ニ輸入セシ者ナレドモ今ハ圃ヨリ逸出シテ諸處ニ野生ノ狀態ヲ呈セル無毛ノ多年生草本ニシテ高サ1m以上ニ及ブ。稈ハ直立シ、單一ニシテ痩長ナル圓柱形ヲ成シ綠色ニシテ勁シ。葉ハ細長ニシテ線形ヲ成シ銳尖頭ヲ有シ、幅6-10mm許アリ、葉鞘ハ長クシテ綠色ヲ呈シ、小舌ハ圓形ナリ。夏月、稈頂ニ細長ナル圓柱形ノ圓錐花穗ヲ立テ長サ10-20cm許、徑6-10mm許アリテ淡綠色ヲ呈シ多數ノ小穗ヲ密着ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。內外ノ二穎ハ同形同大ニシテ左右ヨリ壓扁セラレ背脊線ニ由リテ疊マレ中ニ花ヲ藏シ、頂ニ短芒ヲ有ス。稃ハ質薄ク穎ヨリ小ナリ。雄蕊ハ三。子房ニ二花柱アリ。本種ハ優秀ナル牧草ニシテ俗ニちもじー(Timothy)ト稱ス、此種子ヲ盆中ニ播種セバ一齊ニ萌出シ鮮綠色ヲ呈シテ頗ル美ナリ、市人之レヲ絹絲草(きぬいとさう)ト呼ビ市中ニ售レリ。和名大粟還りハ大形ナルあはがへりノ意ナリ。

第2539圖

ほもの科



ねずみのを

Sporobolus elongatus *R. Brown.*

(＝Cinna japonica *Steud.*)

向陽ノ原野・路傍ニ生ズル多年生草本ニシテ一株ニ叢生シテ强ク地ニ着キ、高サ50-70cm許アリ。稈ハ直立或ハ斜立シ細長ニシテ勁靱ナリ。葉ハ細長ナル線形ヲ成シテ漸尖シ、綠色ニシテ質强ク、幅5mm許アリテ細緣齒アリ、少シク乾ケバ直ニ疊合スル性アリ。夏秋ノ間、稈頂ニ痩長ナル穗狀ノ圓錐花穗ヲ着ケ長サ20-30cm許アリ、枝ハ極メテ短クシテ殆ド花穗中軸ニ傍ヒ多數ノ細微ナル淡綠色小穗ヲ密着ス。小穗ハ一花ヨリ成リテ芒無ク長サ2mm許。內外ノ二穎ハ膜質ニシテ大小アリテ外穎ハ內穎ヨリ小ナリ、外稃內稃ハ穎ヨリ大ニシテ不透明ナリ。穎果ハ稃ニ擁セラレ、赭黃色ヲ呈セル種子ハ自動的ニ膜質果皮ノ頂ニ出デテ外ニ露ハレ多數相集テ穗上ニ膠着スル特性アリ。和名鼠の尾ハ其狹長ナル穗形ニ基キシ稱ナリ。

第2540圖

ほもの科



ひげしば

Sporobolus piliferus *Kunth.*

(＝Vilfa pilifera *Trin.*; S. ciliatus *Presl*; Agrostis japonicus *Steud.*; S. japonicus *Maxim.*)

向陽ノ原野或ハ丘阜地等ニ生ズル一年生小草本ニシテ高サ10-15cm許アリ、叢生シテ基部ヨリ分枝シ、痩者ハ微シク枝ヲ分テ立チ、下ニ硬質ノ鬚根ヲ出セリ。稈ハ短クシテ硬ク纖長ニシテ立チ或ハ傾上セリ。葉ハ線形ニシテ尖リ質稍强ク、長サ3-5cm、幅2-3mm許アリテ、葉緣ニ纖細ナル白色長毛ヲ疎生シテ開出シ其狀著シ、葉鞘ハ細長ナリ。秋ニ至テ各稈頂ニ細長ナル圓錐花穗ヲ直立シテ穗狀ヲ成シ、光滑ニシテ褐色ヲ呈シ長サ2-3cm許アリテ小ナル小穗ヲ密集ス。小穗ハ一花ヨリ成リテ芒無シ。內外ノ二穎ハ大小アリテ內穎ハ外穎ヨリモ大ナリ、然レドモ內稃外稃ニ比スレバ小ナリ。穎果ハ果皮ト離レテ外ニ出ヅ。和名鬚芝ハ其葉緣ニ生ズル長毛ニ基テ云ヘリ。

第2541圖

ほもの科

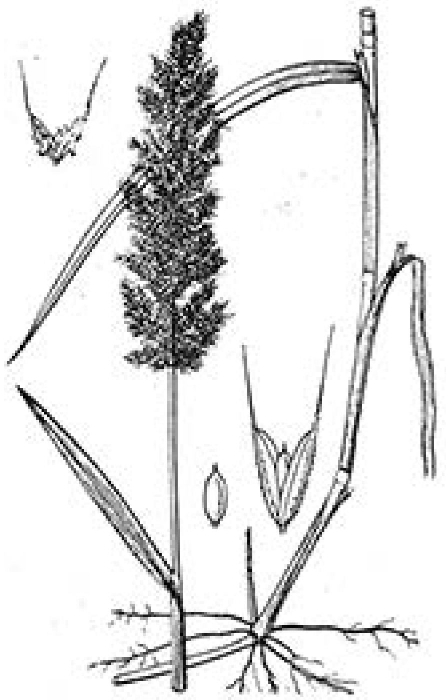


おおあわがえり
ねずみのお
ひげしば

→ さくいん

第2542圖

ほもの科



ひえがへり

Polypogon Higegaweri *Steud.*
(＝P. littoralis *A. Gray* non *Sm.*;
P. misere *Makino.*)

原野向陽地ノ溝側或ハ濕潤ノ地ニ生ズル越年生草本ニシテ基部ニ於テ枝ヲ分チ叢生シテ時ニ大ナル株ヲ成シ、長サ30-50cm許アリ。稈ハ直立又ハ傾上シ下部ハ往々膝曲シ、基部ハ節ヨリ鬚根ヲ下セリ。葉ハ細長ニシテ線形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ、長サ4-10cm許、質厚カラズシテ稍柔カク糙澁緣ヲ有ス。夏月、稈頂ニ圓壔狀ヲ成セル圓錐花穗ヲ直立シ、長サ5-7cm許アリテ綠紫色ヲ呈シ、多數ノ小穗ヲ集着ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。內外ノ二穎ハ同形同大ニシテ有毛ナル背脊ニ由リテ疊褶シ其先端ニ穎自體ヨリ稍短キ弱キ芒ヲ有シ、外稃ニ短芒アリ。雄蕋ハ三、子房ニ二花柱アリ。和名稗還りハひえノ變ジテ生ゼシ意ナリ。

第2543圖

ほもの科



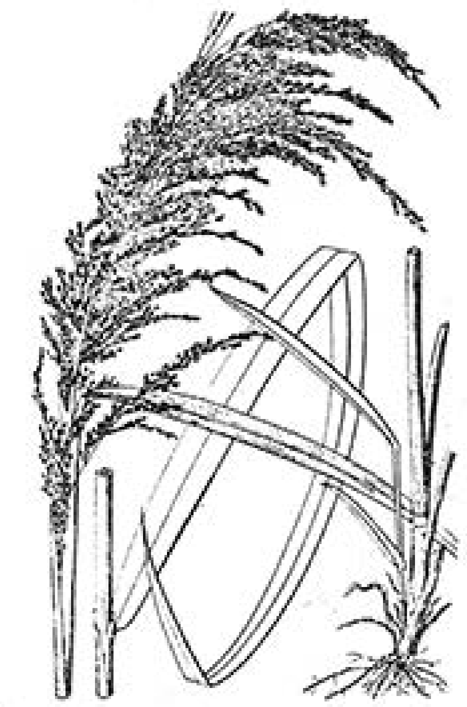
はまひえがへり

Polypogon monspeliensis *Desf.*

海邊地方ノ向陽濕地ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ30-40cm許アリ。稈ハ叢生シテ直立シ細長ナリ。葉ハ線狀披針形ニシテ鋭尖シ直ニシテ細緣齒アリ、長サ6-12cm、幅4-7mm許アリ。夏日、稈頂ニ圓壔狀ノ圓錐花穗ヲ立テ參差トシテ高低アリ、淡綠色ヲ呈シ小穗密ニ相集リ穗面ニ軟芒多ク、穗長サ3-8cm、徑7-12mm許アリ。小穗ハ細小ニシテ一花ヨリ成ル。內外ノ二穎ハ長サ5mm許ニシテ毛ヲ有シ、穎自體ノ二倍半長ノ纖長ナル芒ヲ有シ、內部ニ外稃內稃アル一花ヲ包ム。和名ハ濱稗還りノ意ニシテ近海ノ地ニ生ズルヨリ云フ。

第2544圖

ほもの科



ふさがや

Cinna latifolia *Griseb.*
(＝Agrostis latifolia *Trevir.*;
C. pendula *Trin.*)

深山ニ生ズル多年生草本ニシテ我邦ニ在テハ寧ロ稀品タリ。稈ハ直立シ、高サ60-90cm許。葉ハ平坦ナル線形ニシテ上部漸尖シ質軟薄ニシテ長サ30cmニ達シ、下ニ長キ葉鞘ヲ有ス。夏日、稈頂ニ稍大形ノ圓錐花穗ヲ抽キ、長サ15-25cm、多クノ枝ヲ分チ軟弱ニシテ一方ニ傾垂シ、多數ノ綠色小穗ヲ密集ス。小穗ハ細小ニシテ長サ4mm許アリ。狹披針形ヲ呈シ、一花ヨリ成リ極メテ短キ小梗ヲ有ス。內外ノ二穎ハ狹長ニシテ尖リ、背脊ニ糙澁毛アリ、外穎ハ稍內穎ヨリ短シ、稃ハ穎ヨリ短クシテ背脊ニ糙澁毛アリ、外稃ニハ其背ノ上部ニ大低極メテ短キ芒アリ、內稃ハ外稃ヨリ稍短小ナリ。鱗被二片アリ。雄蕋ハ一。子房ニ二花柱アリ。和名ハ總茅ノ意ニシテ其フサフサセル花穗ノ狀ニ由テ斯ク云フ。

ひえがえり
はまひえがえり
ふさがや

ぬかぼ

Agrostis Matsumurae *Hack.*
(＝A. perennans *Matsum.*
non *Tuck.* pro parte.)

普ク郊野路傍等ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ30-40cm許アリ、叢生シテ直立シ綠色ヲ呈ス。稈ハ瘦長ニシテ分枝セズ。葉ハ瘦線形ニシテ漸尖シ幅2-5mm許アリ。五六月ノ候、稈頂ニ弛緩セル圓錐花穗ヲ立テテ長サ10-15cm許アリ、花穗中軸ノ各節ヨリ二或ハ三ノ上向セル鬚狀ノ細梗ヲ輪生シ、其上方ニ總狀或ハ複總狀ニ細微ナル小穗ヲ着ク、小穗ハ一花ヨリ成リテ長サ1mm餘、綠色ナリ。內外ノ二穎ハ略ボ同形同大ニシテ先端鋭尖シ、稃ト共ニ芒ヲ缺ク。二鱗被アリ。雄蕋ハ三、子房ニ二花柱アリ、穎果ハ細微。和名糠穗ハ其花穗ニ糠ノ如キ細小ナル小穗ノ撒着セル狀ニ基キテ斯ク云フ。

第2545圖

ほもの科



えぞぬかぼ

Agrostis hiemalis
Brit. Ster. et Pog.
(＝Cornucopiae hiemalis *Walt.*;
A. scabra *Willd.*)

北日本一帶及ビ高山地帶ニ生ズル越年生草本ニシテ叢生シ、直立高サ30-40cm許アリ。稈ハ甚ダ瘦細ニシテ分枝セズ、其基脚部ニ稍短キ葉多シ。葉ハ線形ニシテ漸尖シ長サ5cm、幅2mm內外、細緣齒アリ。夏秋ノ間、稈頂ニ長サ20cm內外ノ散漫セル圓錐花穗ヲ出シ、花穗中軸ノ各節ヨリ二乃至數條ノ鬚狀細梗ヲ輪生シテ開出シ、其先端部ニ總狀或ハ複總狀ヲ成シテ微細ナル小穗ヲ着ケ、中軸並ニ枝梗ハ頗ル糙澁ス。小穗ハ一花ヨリ成リテ紫色ヲ帶ビ、長サ1.3mm許アリ。內外ノ二穎ハ略ボ同形同大ニシテ披針形ヲ成シ、背脊ニ毛アリ、稃ト共ニ芒ヲ有セズ。雄蕋ハ三、子房ニ二花柱アリ。此種晚秋ニ至レバ其花穗老テ稍赤色ヲ呈シ、其糙澁セル枝梗ニ白ク朝露ヲ帶ビテ雅觀アリ。和名蝦夷糠穗ハ北海道ニ多キ故云フ。

第2546圖

ほもの科



みやまぬかぼ

Agrostis flaccida *Hack.*

高山地帶ニ生ズル多年生草本ニシテ密ニ叢生シ高サ15-30cm許アリ。稈ハ纖長ニシテ直立或ハ傾上ス。葉ハ瘦線形ニシテ長サ5-10cm、幅1-2mmニシテ多ク株本ニ集リ生ゼリ。夏秋ノ候、稈頂ニ軟弱弛緩ノ卵形圓錐花穗ヲ着ケテ直立シ、長サ4-8cm許アリ、花穗中軸ノ各節ヨリ更ニ二三條ノ短キ細梗ヲ出シ總狀又ハ複總狀ヲ成シテ細小ナル小穗ヲ疎着シ、小穗ノ小梗ハ小穗自體ヨリ或ハ長ク或ハ同長。小穗ハ一花ヨリ成リ、長サ1mm餘アリテ淡綠紫色ヲ呈ス。內外ノ二穎ハ略ボ同形同大ニシテ芒ナク、稃ハ穎ヨリ短クシテ其外稃ニハ纖細ナル長芒ヲ有シテ花外ニ超出セリ。雄蕋ハ三。子房ニ二花柱アリ。和名ハ深山糠穗ノ意ナリ。

第2547圖

ほもの科



ぬかぼ
えぞぬかぼ
みやまぬかぼ

第2548圖



ほもの科

こぬかぐさ

Agrostis palustris *Huds.*

元來外來ノ禾本ニシテ蓋シ徳川末葉時代ニ我邦ニ入リシ者乎或ハ明治初年乎カト思惟セラレ、今ハ原野或ハ山原ニ群ヲ成シテ繁殖スル多年生草本ニシテ高サ60cm-1m許アリテ直立ス。稈ハ聳立シ細長ニシテ節稍高シ。葉ハ線形ニシテ漸尖シ、長サ10-20cm、幅3-5mm許、葉面甚ダ糙澁シ細綠齒ヲ有ス。夏月、稈頂ニ弛緩セル圓錐花穗ヲ立テ、長サ10-20cm許アリ、花穗中軸ノ各節ヨリハ三乃至六條許ノ細梗ヲ開出シテ輪生シ、複總狀ヲ成シテ綠色或ハ帶紫色ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ細小ニシテ一花ヨリ成ル。内外ノ二穎ハ略ボ同形同大ニシテ背脊線ニ毛ヲ有シ、先端ハ鋭尖シ、芒無シ。稃ハ小形ニシテ穎ヨリ短シ。雄蕋ハ三。子房ニ二花柱アリ。一變種ニ穎ニ短芒アル者アリテ之レヲのげとぬかぐさ (var. aristata *Honda* = A. alba *L.* var. aristata *Boiss.*)ト稱ス。和名小糠草ハ花穗上ノ小穗細小ニシテ糠ノ如ケレバ云フ。

第2549圖



ほもの科

のがりやす

Calamagrostis arundinacea *Roth* var. genuina *Hack.*

(=Agrostis arundinacea *L.*)

諸州ノ林野地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1m內外アリ、叢生シテ直立ス。稈ハ細長ニシテ强硬ナリ。葉ハ表裏顚倒シ、細長ナル線形ヲ成シテ漸尖シ長サ30-50cm幅3-5mm許ニシテ質剛ク葉面糙澁シ、細綠齒アリ。秋時、稈頂ニ長サ20cm內外ノ圓錐花穗ヲ立テ稍疎ニ狹ク集合シ花穗中軸ノ各節ヨリ上向セル短細梗ヲ出シ總狀ヲ成シテ小穗ヲ着ク。小穗ハ一花ヨリ成リテ細長ナリ。内外ノ二穎ハ殆ド同形同大ニシテ芒無ク、外稃ハ穎ト略ボ同大、其基部ヨリ稃自體ヨリ遙ニ短キ多毛ヲ生ジ、且背脊ノ下方ヨリ纖細ナル芒ヲ生ジテ穎外ニ挺出ス。和名野刈安ハ野ニ生ズルかりやすノ意ナリ。

第2550圖



ほもの科

さいたふがや

Calamagrostis arundinacea *Roth* var. sciuroides *Hack.*

(=C. sciuroides *Franch. et Sav.*)

原野或ハ山原ノ林間等ノ草地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ高サ1m餘ニ達ス。稈ハ直立シ、剛質ニシテ細長ナリ。葉ハ表裏顚倒シ、細長ニシテ線形ヲ成シ上部漸次ニ狹窄シテ鋭尖頭ト成リ、長サ凡30-50cm、幅4-8mm許アリテ質剛ク、葉面糙澁シテ細綠齒ヲ有ス。秋日、稈頂ニ長サ20-25cm許ノ長橢圓狀圓錐花穗ヲ立テ花穗中軸ノ各節ヨリ斜上セル數條ノ細梗ヲ出シ總狀ヲ成シテ綠色或ハ帶紫色ノ小穗ヲ着ケ稍弛緩狀ヲ呈シ、中軸及ビ枝條又ハ小穗ノ小梗ハ共ニ逆向セル小短毛ニヨリ糙澁ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。内外ノ二穎ハ同形同大ニシテ芒無ク、外稃ハ基部ニ短毛アリ且纖細ナル長芒ヲ其下部ニ有スルコトのがりやすト相同ジ。全草のがりやすニ比スレバ一般ニ粗大ニシテ且花穗ノ中軸ハ其糙澁スルコト之レヨリ甚ダシ。和名ハ西塔茅ノ意ニシテ蓋シ初メ此種ヲ城州比叡山西塔ノ邊ニ採リ乃チ斯ク名ケシ者ナラン。

こぬかぐさ
のがりやす
さいとうがや

→ さくいん

ひめのがりやす

Calamagrostis hakonensis *Franch. et Sav.*

(=C. sachalinensis *F. Schm.* var. hakonensis *Koidz.*)

主トシテ山中ノ斜面地ニ群ヲ成シテ生ズル多年生草本ニシテ稀疎ニ叢生シ、高サ30-40cm許。稈ハ痩長細弱ニシテ傾キ生ズ。葉ハ線形ニシテ漸尖シ長サ20cm內外、幅5mm內外、質薄ク、其本來ノ裏面ハ表面ト成リ、本來ノ表面ハ裏面ト成リテ帶白色ヲ呈シ、細綠齒アリ。夏日、稈頂ニ5-8cm許ノ疎緩ナル圓錐花穗ヲ着ケ、花穗中軸ノ各節ヨリ二條許ノ細梗ヲ斜上シ、總狀又ハ複總狀ヲ成シテ小穗ヲ散着シ、中軸及ビ細梗ハ糙澁ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。内外ノ二穎ハ同形同大ニシテ線狀披針形ヲ成シテ尖リ5mm許ノ長アリ。外稃ハ外稃自體ヨリ短キ多毛ヲ其基部ニ生ジ、且其下部ヨリ一ノ短芒ヲ出セリ。和名ハ姬野刈安ノ意ニシテ全草小形菲弱ナルヨリ云フ。

第2551圖



ほもの科

いはがりやす

Calamagrostis Langsdorffii *Trin.*

(=Arundo Langsdorffii *Link*; C. villosa *Mutel* var. Langsdorffii *Hack.*)

北地及ビ高山地帶ニ生ズル多年生草本ニシテ多クハ群生シ、高サ1m內外ニ及ブ。稈ハ稍大形ニシテ平滑ナル圓柱形ヲ呈シ疎ニ分枝ス。葉ハ細長ナル線形ヲ成シテ漸尖シ長サ10-20cm許、幅5mm內外、葉質弱クシテ撓曲シ粉綠色ヲ呈シ、細綠齒アリ。夏時、稈頂ニ長サ10-15cm許ノ圓錐花穗ヲ出シ、淡紫色ヲ呈シ、花穗中軸ノ各節ヨリ數條ノ纖細ナル梗ヲ分チテ其先端ニ總狀或ハ複總狀ヲ成シテ小穗ヲ稍密ニ着ク。小穗ハ一花ヨリ成リ、小形ニシテ長サ4mm許アリ。内外ノ二穎ハ略ボ同形同大ニシテ芒無シ。外稃ハ其基部ニ多數ノ白色短毛ヲ生ジ、且其下部ヨリ一ノ短芒ヲ出シ、芒ハ外稃ノ上ニ出デズ。本種ハ本邦產該屬諸種中他ニ先チテ出穗シ開花ス。和名ハ岩刈安ノ意ナレドモ此種其生ズルヤ必ズシモ岩上ト限ルニ非ラズ。

第2552圖



ほもの科

みやまのがりやす

Calamagrostis purpurascens *R. Br.*

(=C. urelytra *Hack.*)

高山帶草地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ株本ハ舊殘ノ莖葉ニ覆ハレ、高サ25-30cm許アリ。稈ハ痩長ニシテ直立ス。葉ハ細長ナル線形ニシテ漸尖シ、長サ10-30cm許、幅2-4mm許、細綠齒ヲ有ス。夏月、稈頂ニ長サ5-10cm許ノ稍圓壔狀ヲ呈セル圓錐花穗ヲ立テ、稍密ニ小穗ヲ着ク。小穗ハ一花ヨリ成リ、稍大形ニシテ長サ1cm許アリ。内外ノ二穎ハ線狀披針形ニシテ先端鋭尖シ、同形同大ニシテ芒無シ。外稃ハ更ニ小ニシテ基部ニ多クノ短毛アリ、其背脊ノ下部ヨリ一ノ長芒ヲ生ジ長サ凡1.3cmアリ。和名ハ深山野刈安ノ意ニシテ深山ニ生ズルヨリ云フ。

第2553圖

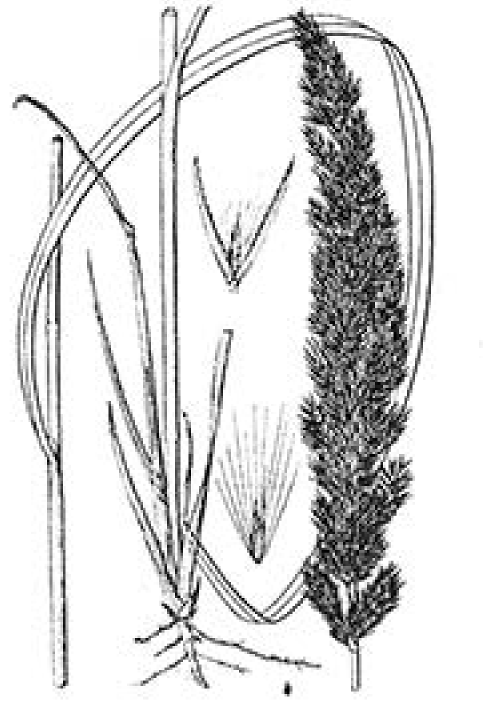


ほもの科

ひめのがりやす
いわがりやす　いわのがりやす
みやまのがりやす

第2554圖

ほもの科



やまあは

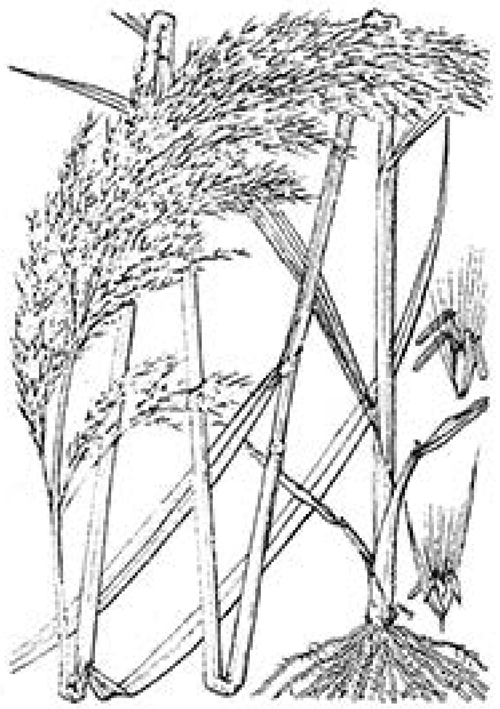
Calamagrostis Epigeios *Roth.*

(=Arundo Epigeios *L.*)

平原・山原或ハ林間ノ地或ハ近海ノ砂地草地等ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ1m內外アリ、短ク匐枝ヲ引テ繁殖ス。稈ハ直立シ勁質ニシテ淡綠色ノ圓柱形ヲ成ス。葉ハ細長ナル線形ニシテ上部漸次ニ鋭尖ヲ成シ、長サ20–40cm許、幅3–4mm許ニシテ葉面糙澁シ、細鋸齒アリ。初夏ノ候、稈頂ニ長サ15–20cm許ノ圓壔狀圓錐花穗ヲ立テテ短枝ヲ分チ密ニ小穗ヲ着ケ淡綠色ヲ呈ス。小穗ハ一花ヨリ成ル。內外二穎ハ殆ンド同形同大ニシテ長サ6mm餘、線狀披針形ニシテ尖端尖リ、背脊ニ鋸齒狀毛アリ。外稃ハ其基部ニ多毛ヲ有シ毛ハ穎ヨリ超出スルコト無ク、且一ノ短芒ヲ有セリ。和名山粟ハ山地ニ生ジ其花穗ノ狀粟ノ如ケレバ云フ。

第2555圖

ほもの科



ほっすがや

Calamagrostis pseudo-Phragmites *Koeler.*

(=Arundo pseudo-Phragmites *Hall. f.*; A. littorea *Schrad.*; C. littorea *Beauv.*; C. Onoei *Franch. et Sav.*)

往々向陽ノ川原砂地ニ生ズル强壯ナル多年生草本ニシテ高サ100–120cm許アリ、根莖ハ橫行ス。稈ハ粗大勁健ニシテ高ク直立シ、圓柱形ニシテ分枝セズ。葉ハ長キ線狀ニシテ上部漸次ニ狹窄シテ鋭尖頭ヲ有シ粉綠色ニシテ長サ30–45cm許アリ、葉緣ニ細齒ヲ有シ、下ニ長葉鞘アリテ、小舌ハ長橢圓形ヲ成ス。夏秋ノ候、稈末ニ綠紫色ノ長大ナル圓錐花穗ヲ成シ、其分穗軟弱ニシテ一方ニ靡キ、密ニ多數ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ一花ヨリ成リ、狹尖ニシテ長サ8mm許アリ。內外ノ二穎ハ大小不同ニシテ狹披針形ヲ成シ上部長ク尖リ、外稃內稃ハ穎ヨリ短ク、外稃ノ芒ハ眞直ナリ。和名拂子茅ハ其花穗ノ狀拂子ニ似タル故云フ。

第2556圖

ほもの科



ぎゃうぎしば

Cynodon Dactylon *Pers.*

(=Panicum Dactylon *L.*)

向陽ノ荒地・路傍・堤上・海邊ノ地等ニ生ズル多年生草本ニシテ常ニ平敷セル群落ヲ成シ、又海邊ノ者ニハ頗ル壯大ナル者アリ。稈ハ縱橫ニ地面ニ匍匐シ、硬質ニシテ節アリ、疎ニ分枝シテ節ヨリ鬚根ヲ下シ、花穗ヲ出ス枝ハ直立シ10–25cm許ノ高サアリ。葉ハ線狀ニシテ先端尖リ、長サ5–10cm、幅2mm許ニシテ細鋸齒アリ、稍短キ葉鞘アリ、大抵稈上ニ三葉相接シテ出ヅ、是レ稈節特ニ相逼迫シアレバナリ。初夏ノ候、直立セル稈頂ニ繖形ヲ成セル花穗ヲ戴キ長サ約ソ3–5cmアリ、枝穗ハ數條アリ、斜上シテ開出シ、小穗ヲ瘦穗狀ニ着ケ綠紫色ヲ呈ス。小穗ハ細小ニシテ一花ヨリ成ル。外穎ハ內穎ヨリ小形ニシテ芒ヲ有セズ、內稃外稃ハ穎ヨリ大ナリ。雄蕊ハ三。子房ニ二花柱アリ。和名ハ蓋シ行儀芝ノ意ナランモ草體中何レヲ目標トシテ此名ヲ下セシカ未詳ナリ。

やまあわ
ほっすがや
ぎょうぎしば

かずのこぐさ

誤稱　みのごめ

Beckmannia erucaeformis *Host.*

(=Phalaris erucaeformis *L.*)

田面並ニ田畔等ニ多ク生ズル越年生草本ニシテ鮮綠色ヲ呈シ質稍軟ク且無毛平滑ニシテ高サ35–50cm許アリ。稈ハ叢生シ、稍粗大ニシテ中空ナル圓柱形ヲ呈シ、單一ニシテ節稍高シ。葉ハ廣線形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ葉面糙澁シ、細鋸齒ヲ有シ、長サ15–20cm許、幅5mm內外アリ、葉鞘ハ稈ノ節間ヨリ長シ。春日、稈頂ニ長キ綠色ノ圓錐花穗ヲ立テ、長サ10–20cm許、側枝ハ短クシテ上向シ其一側ニ二列ヲ成シ層々トシテ密ニ小穗ヲ駢列シ一種ノ觀ヲ呈ス。小穗ハ長サ2–3mm、一乃至三花ヨリ成ル。內外ノ二穎ハ左右ヨリ壓扁セラレ兩者同形ニシテ稍袋狀ヲ呈シ內部ニ花ヲ包ミ、熟スレバ黃色ト成リテ散落ス。內稃外稃ハ小形ニシテ花ヲ護シ、其外稃ノ尖端ハ短ク兩穎ノ上ニ斗出ス。鱗被ハ二。雄蕊ハ三。子房ニ二花柱アリ。穎果ハ極メテ小ナリ。和名數の子草ハ其小穗ノ並列セル狀宛モ鯡(にしん)ノ卵ニ似タルヨリ云フ、從來之レヲみのごめト呼ビシハ全ク誤ナリシヲ以テ予先キニ現名ヲ下シ改稱セシナリ、此禾本ノ穀粒ハ其外觀ヲ成セル穎ノ大形ナルニ似ズ極メテ鮮小ニシテ敢テ食ニ中ルベキ者ニ非ラズ。漢名菵草(誤用)、滿洲國ニテ水稗子ト云フ(支那ノ水稗ニ非ズ)。

第2557圖

ほもの科



をひしば (牛筋草)

一名　ちからぐさ

Eleusine indica *Gaertn.*

(=Cynosurus indicus *L.*; E. japonica *Steud.*)

原野路傍等ノ向陽地ニ普ク生ズル一年生草本ニシテ勁キ鬚根ニ由テ地ニ定着シ、叢生シテ綠色ヲ呈シ、高サ30–50cm許アリ。稈ハ直立或ハ斜上シテ疎ニ分枝シ、質强靱、平扁ニシテ平滑ナリ。葉ハ質强ク細長ナル線形ヲ成シテ漸尖シ長サ8–20cm、幅2–5mm許、平滑ニシテ葉緣ニ長白軟毛ヲ疎生シ、下ニ平扁ナル長キ葉鞘ヲ有シ、小舌極メテ短シ。夏月、稈頂ニ繖形ニ分岐セル綠色ノ花穗ヲ着ク、枝穗ハ長サ5–8cm許ノ穗狀ヲ成シ其軸ノ下半面ニ多數ノ小穗ヲ密着ス。小穗ハ平扁ニシテ五六花ヨリ成リ芒無クシテ長サ6mm許アリ。外穎ハ內穎ヨリ稍小。外稃內稃ハ中ニ兩性花ヲ護シ、共ニ內穎ト稍同形同長ナリ。和名雄日芝ハ雌ひしばニ對シテ呼ビ、ひしばトハ蓋シ夏ノ烈日ヲ意トセズ盛ンニ繁茂スルヨリ斯ク云フナラン、力草ハ其根强クシテ拔キ去リ難キヨリ云フ。漢名、植物名實圖考ノ水稗(同名アリ)ハ本種ナリ。

第2558圖

ほもの科



しこくびえ (䅟・龍爪粟)

一名　こうばふびえ

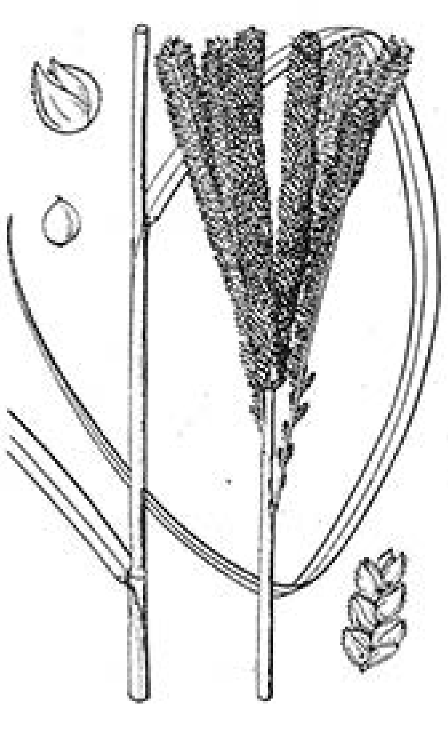
Eleusine indica *Gaertn.* **var. coracana** *Makino.*

(=Cynosurus coracanus *L.*; E. coracana *Gaertn.*)

元來外來ノ品ニシテ蓋シ往時隣國支那ヨリ渡セシ者ナラン、通常山畑ニ栽植セラルル一年生草本ニシテ全草頗ル强健、高サ60–90cm許アリ、概形をひしばニ似タリト雖モ總テ大形ナリ。稈ハ直立シ、粗大ニシテ强靱、平滑ニシテ綠色ナリ。葉ハ長クシテ線形ヲ成シ上部長ク漸尖シ、長サ40cmニ及ビ幅7mm內外アリテ平滑綠色ナリ。夏日、稈頂ニ繖形狀ノ花穗ヲ着ケ、其枝穗ハ長サ7–10cm許、幅1cm許アリテ往々內曲シ、其穗軸ノ下側ニハ二列ニ併ベル小穗ヲ密ニ着ケ、綠色ヲ呈セリ。小穗ハ無柄ニシテ平扁シ長サ7mm許ニシテ五六花ヨリ成リ、芒ヲ有セズ。外穎ハ內穎ヨリ小。外稃內稃ハ兩性花ヲ擁ス、鱗被ハ二。雄蕊ハ三。子房ニ二花柱アリ。穎果即チ穀粒ハ稍大ニシテ球形ヲ成シ熟スレバ黃赤色ヲ呈シ、收メテひえト同ジク食料ニ供シ又牛馬並ニ鳥ノ飼料トス。和名四國稗ハ四國地方ニ作リアリシヨリ云ヒ、弘法稗ハ、弘法大師ハ民ヲ救フ爲ニ說敎シ努力セシ佛僧ナレバ乃チ此民益アル穀草ヲ斯ク稱ヘシ者ナリ

第2559圖

ほもの科



かずのこぐさ　みのごめ
おひしば　ちからぐさ
しこくびえ　こうぼうびえ

→ さくいん

第2560圖

ほもの科



あぜがや

Leptochloa chinensis *Nees.*

(＝Poa chinensis *L.*)

稻田ノ畦畔等ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ60-70cm許アリテ單立或ハ叢生ス。稈ハ細長ニシテ直立シ基部ハ往々横斜シ往々疎ニ分枝ス。葉ハ線形ニシテ上部漸尖シ長サ10-20cm幅3-5mm許、質薄クシテ柔ク葉面糙澁シ細鋸齒ヲ有シ、下ニ長葉鞘アリ。夏秋ノ間、本稈及ビ枝稈ノ頂ニ疎綴ナル長楕圓形或ハ長キ長楕圓形ノ圓錐花穗ヲ立テ長サ15-25cm許アリテ褐紫色ヲ呈シ、枝梗ハ斜上シテ開出シ絲狀ニシテ分枝セズ、長サ3-6cm許アリテ多數ノ細小ナル小穗ヲ着ク。小穗ハ四五花ヨリ成リ長サ 3mm 許、扁平ニシテ芒無シ。外穎ハ内穎ヨリ小形。内外ノ稃ハ内ニ花ヲ擁ス。鱗被ハ二。雄蕋ハ三。子房ニ二花柱アリ。和名畦茅ハ能ク田ノ畦ニ生ズレバ云フ。

第2561圖

ほもの科



ぬかすすき

一名　こごめすすき

Aira caryophyllea *L.*

歐洲ノ原產ニシテ明治初年ニ渡來シ、今ハ野生化セル一年生小草本。叢生シ、直立シテ高サ5-30cm許アリ。稈ハ多數出デ上部ニハ葉ヲ有セズ基部ハ往々屈曲セリ。葉ハ纖形ニシテ短ク長サ5cm許アリ、細クシテ剛毛狀ヲ呈シ、細長ナル葉鞘ヲ有シ、小舌ハ長シ。六七月ノ候稈頂ニ長サ5-10cm許ノ圓錐花穗ヲ出シ、花穗中軸ヨリ數多分枝シテ更ニ小梗ヲ分チ、梗端ニ一小穗ヲ着ク。小穗ハ甚ダ小形ニシテ長サ2mm許、相對スル二花ヨリ成ル。内外ノ二穎ハ同形同大ニシテ質薄ク、芒ヲ有セズ。外稃内稃ハ穎ヨリ遙ニ小形、外稃ハ先端尖リ背脊ノ中央部ヨリ纖細ナル芒ヲ生ズ。和名糠芒ハ其花穗ノ如ク小ナレバ云フ、又小米芒モ亦其花ノ小ナルニ基キシ稱ナリ。

第2562圖

ほもの科



こめすすき

Deschampsia flexuosa *Trin.*

(＝Aira flexuosa *L.*)

高山帶及北地ニ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ多數相集テ叢生シ、高サ20-40cm許アリ。稈ハ細長ニシテ上部ニハ葉無シ。葉ハ狹長ニシテ絲狀ヲ呈シ長サ10cm内外アリテ多數株本ニ相集リ、稈ト共ニ平滑ニシテ淡綠色ナレドモ老ユレバ赤褐色ト成ル。夏月、稈末ニ疎ナル圓錐花穗ヲ成シテ一小穗ヲ髮毛狀ノ小梗端ニ着ケ、小梗ハ小穗ヨリ長シ。小穗ハ小形ニシテ褐色ヲ帶ビ、二花ヨリ成リテ其一花ニハ短梗アリ。内外ノ二穎ハ稍同形同大、膜質ニシテ芒ヲ有セズ、外稃ハ基部ニ短毛アリ且下部ヨリ纖細ナル芒ヲ生ジ穎ヨリ上ニ出デ、内稃ハ外稃ト稍同長ニシテ狹長ナリ。鱗被ハ二。雄蕋ハ三。子房ニ二花柱アリ。和名米芒ハ其小穗ヲ米ニ擬セシヨリノ稱ナリ。

第2563圖

ほもの科



ひろはのこめすすき

一名　みやまこめすすき

Deschampsia caespitosa *Beauv.*

(＝Aira caespitosa *L.*)

深山高山上ノ山原等濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、高サ50-70cm許アリ。稈ハ多ク叢出シ細長ニシテ直立シ強靱ナリ。葉ハ狹長ナル線形ヲ成シテ尖リ、株本ニ多ク叢生シテ四出シ、長サ5-20cm、幅1-2mm許アリ、質稍厚ク葉緣糙澁シ、葉鞘ハ光滑ナリ。夏日、稈末ニ大ニシテ疎ナル圓錐花穗ヲ成シ、花穗中軸ノ各節ヨリ二條ノ枝梗ヲ分チ更ニ分枝シテ其小梗端ニ長サ4mm許ノ小穗ヲ着ク。小穗ハ綠褐色ニシテ光澤ヲ帶ビ、二花ヨリ成リ、芒無シ。内外ノ二穎ハ稍同形同大、外稃ハ基部ニ多クノ短毛ヲ有シ背脊ノ下部ニ短キ纖細ナル短芒ヲ生ジ穎外ニ出デズ。鱗被ハ二。雄蕋ハ三。子房ニ二花柱アリ。本品ハ之レヲこめすすきニ比スレバ葉濶ク、花穗大ナリ。和名ハ廣葉の米芒幷ニ深山米芒ノ意ナリ。

第2564圖

ほもの科



からすむぎ

一名　ちゃひきぐさ・すずめむぎ

Avena fatua *L.*

平野ノ地或ハ麥圃内ニ生ズル越年生草本ニシテ三四稈叢生シ、下ニ束生セル鬚根ヲ有ス。稈ハ直立シ高サ60-100cm許アリテ麥稈樣ヲ呈シ綠色圓柱形ニシテ中空ナリ。葉ハ互生シ狹披針形或ハ廣線狀ニシテ漸尖シ長サ10-25cm許アリ鮮綠色ニシテ糙澁シ、葉鞘ハ長クシテ外面ハ稈ト共ニ平滑、小舌ハ舌形鈍頭ニシテ邊緣不齊ニ細裂ス。初夏ノ候、稈頭ニ疎ナル圓錐花序ヲ直立シ、分枝ハ痩細ニシテ輪生シ單一或ハ疎岐シ頂ニ大ナル綠色小穗ヲ下垂ス。小穗ハ三四花ヨリ成リ内外ノ兩穎ハ大形ニシテ開キ綠色ニシテ花ハ皆其内部ニ包擁セラレ最上ノ者ハ不登性ナリ、穎ノ長サ2cm、内外ノ兩片同形ニシテ卵狀披針形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ七乃至十一脈アリ。外稃ハ黃褐色ヲ呈シ卵狀橢圓形ニシテ先端二裂シ、外面ニ粗長毛ヲ散生シ基部ニハ絹毛束生シ背面ニ膝曲セル暗褐色ノ長芒ヲ有ス。穎果ハ紡錘形ニシテ一方ニ一溝ヲ有シ頂邊ニ粗毛ヲ生ジ熟スレバ落チ易シ。本種ハ歐・亞兩洲ノ原產ナリ。和名烏麥ハからすノ食フむぎノ義、雀麥ハすずめノ食フむぎノ意ナリ、又茶挽草ハ小兒其穗ヲ採リ唾ヲ付ケシ爪上ニ載セ之レヲ口ニテ吹ケバ茶臼ヲ挽ク如ク回旋スルヲ以テ斯ク云フ。漢名 燕麥（誤用）

第2565圖

ほもの科



おーとむぎ

一名　まがらすむぎ・おほからすむぎ

Avena sativa *L.*

本種ハ歐・亞兩洲ノ原產ナル野生ノからすむぎ（A. fatua L.）ヨリ變生セシ者ナラント謂フ、我邦ヘハ德川末年カ或ハ明治初年カニ入リ多クハ牧草トシテ圃ニ栽培スル越年生草本。概形からすむぎニ酷似スト雖モ、之レニ比スレバ更ニ高ク成長シ、通常1mヲ超ユルヲ見ル。株ハ叢生シ下ニ束生セル鬚根ヲ有ス。稈ハ直立シ平滑綠色ノ中空圓柱形ヲ成ス。葉ハ互生シ廣線形ニシテ漸尖シ幅6-12mm長サ15-30cmアリ、鞘ハ長ク、小舌ハ短クシテ細裂ス。稈頭ニ稍疎ナル圓錐花序ヲ成シ、分枝ハ輪生シ更ニ小枝ニ岐ル。小穗ハ小梗ヲ有シテ下垂シ綠色ヲ呈ス。内外兩穎ハ大ニシテ開キ數脈アリ。稃背ニハ芒無ク或ハ僅ニ之レアリ。穎果ハ狹長ニシテ内稃ト共ニ外稃ニ擁セラレ毛ヲ有シ前面ニ一溝ヲ刻セリ、食用又ハ馬糧トス。和名まがらすむぎハ眞正ノからすむぎノ意ナレドモ實ハ其名不純タルヲ免レズ、何トナレバ元來からすむぎハ野生品一種ノ稱ニシテ本種本來ノ名ニ非ザレバナリ、故ニ今敢テおーとむぎヲ以テ其正稱トス、是レ其俗名Oatニ基キシモノナリ。

第 2 5 6 6 圖

ほもの科



かにつりぐさ

Trisetum bifidum *Ohwi.*

(＝Bromus bifidus *Thunb.*;
T. flavescens *Beauv.* var. bifidum *Makino*;
T. flavescens *Beauv.* var. papillosum *Hack.*;
T. cernuum *A. Gray.*)

各地ノ草原路傍ニ多キ多年生草本。稈ハ少數叢生シ基部膝曲スレドモ上部ハ直立ス。葉ハ線狀披針形ニシテ莖ノ下半ニ多ク着キ長サ5-15cm、裏面平滑、表面ハ寧ロ有毛ナレド、下部ノ葉ニテハ鞘ト共ニ多毛ト成ル。四五月ノ候、稈頂ニ廣橢圓樣ノ圓錐花叢ヲ成シ、多少橫ニ傾キ初メ綠紫色ヲ呈スレドモ後チ黃褐乃至綠褐色ニ變ジ一種ノ光澤アリ。分枝ハ初メ開出スレドモ後チニ立チテ互ニ相接シ、細クシテ稍密ニ小穗ヲ着ク。小穗ハ三四花ヨリ成リ最上ノ一花ハ普通不稔性。外穎ハ線狀披針形ニシテ小、一脈アリ。內穎ハ遙ニ長ク、長サ5mm許ノ狹長橢圓形ニシテ三脈ヲ有シ、上半邊緣白膜質或ハ紫染ス。外稃ハ長橢圓樣披針形ヲ呈シテ穎ヨリ少シク超出、背面圓味ヲ帶ビ全面ニ細刺毛アリテ粗糙シ、先端二裂シ背面ヨリハ長芒ヲ開出ス。雄蕋三。和名蟹釣草ハ小兒其稈ヲ以テさはがにヲ釣リ遊ブ故ニ斯ク云フ。

第 2 5 6 7 圖

ほもの科



りしりかにつり

一名　たかねかにつり

Trisetum subspicatum *Beauv.*

(＝Aira subspicata *L.*; A. spicata *L.*;
T. spicatum *Richt.*)

中部以北ノ高山草原ニ生ズル多年生草本。稈ハ基部膝曲スレドモ直立シテ簇生シ、高サ20-30cm、全株白軟毛ヲ被フル者多シ。葉ハ稈ノ下部ニ互生シ、葉片ハ5-10cm、線狀長披針形ニシテ立チ、先端尖ル。小舌ハ廣卵圓形、邊緣細裂ス。六七月ノ候ニ至リテ梢頭ニ一見穗狀樣ノ花穗ヲ直立シ、花穗直下ノ花莖ハ白毛ヲ密生スル者多シ。穗長4-6cm許アリテ分枝直立スル爲メ穗容圓柱形ヲ呈シ初メ綠色後チ黃褐乃至綠褐色ト成ル。小穗ハ殆ンド梗無ク二三花ヨリ成リ特異ノ光澤ヲ有ス。穎ハ外者少シク短ク長橢圓形ニシテ鋭頭、上部薄膜緣ナリ。外稃ハ長サ6mm許、狹長ノ舟形ニシテ先方針狀ニ鋭尖シ其先端僅ニ二裂シ、背面中央上部ヨリ芒ヲ開出ス。表面ハ多少粒狀ヲ呈シ粗糙ナリ。芒ハ長サ6mm許、捩レ且膝曲ス。和名ハ最初ノ採集地北海道利尻島ニ基ヅキ、高嶺蟹釣ハ高山ニ生ズルヨリ云フ。

第 2 5 6 8 圖

ほもの科



おほかにつり

Arrhenatherum elatius
Mert. et Koch.

(＝Avena elatior *L.*; Arrhenatherum
avenaceum *Beauv.*)

歐洲ノ原產ニシテ明治初年牧草トシテ輸入シ爾後栽培セル多年生草本ニシテ往々圃ヨリ逸出シテ野生狀ト成リ、高サ60-90cm許アリ。稈ハ直立シ節間ハ長クシテ無毛。葉ハ線狀長披針形ヲ成シ長サ15cm內外、裏面無毛ナレドモ、表面却テ裏面樣ヲ呈シ有毛、粗糙ス。五六月ノ候、稈頂ニ長大ナル穗樣ノ圓錐花叢ヲ着ク。分枝ハ纖細、小穗ハ長サ8-9mmニシテ淡綠乃至淡黃褐色、直立ス。小穗ハ二花ヨリ成リ上花ハ兩全無芒、下花ハ雄性有芒、芒ヲ除キテ共ニ穎內ニ包マル。穎ハ內方ノ者大ニシテ卵狀橢圓形鋭頭膜質三脈アリテ無毛。下花ノ外稃ハ長橢圓形ニシテ尖リ基部ニ近キ背面ヨリ穎ノ二倍長アリテ其中邊膝曲セル長芒ヲ派生ス。園藝品ニりぼんざさぐらすナル一變種 (var. bulbosum Koch.) アリテ根莖ちょろぎ狀ヲ成ス故ニちょろぎがやノ稱アリ、葉ニ白條アリテ美ナリ。

かにつりぐさ
りしりかにつり　たかねかにつり
おおかにつり

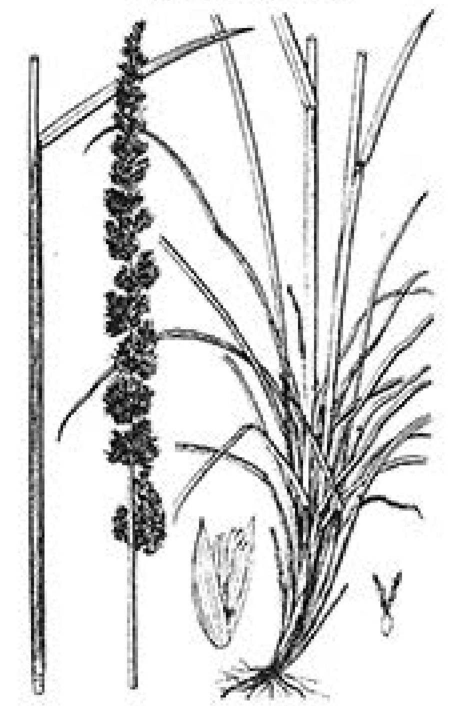
みのぼろ

Koeleria tokiensis *Domin.*

(＝K. cristata *Miq.*)

原野ノ草地等ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短ク分岐シテ稈葉叢生シ、高サ30-50cm許アリ。葉ハ狹線形ニシテ稈ノ下部ニ多ク、稍剛質ニシテ糙澁ス。葉鞘ハ無毛、小舌ハ卵圓形ニシテ邊緣櫛齒裂ヲ成ス。稈ハ細長ナル圓柱形ニシテ直立シ、白軟毛ヲ生ジ、花穗ニ近ヅクニ從ヒ最モ多毛ト成ル。五月、稈頂ニ廣線狀穗樣ノ圓錐花叢ヲ直立シ淡綠色ヲ呈ス。小穗ハ長サ4-5mm、披針形ヲ呈シテ芒ナシ。外穎ハ線狀倒披針形、先端鋭尖シテ短芒狀ニ突出シ、內穎ハ稍長ク且ツ廣ク、橢圓形ヲ呈シ、兩者共ニ中脈隆起シテ微刺ヲ生ズ。外稃ハ穎ヨリ僅ニ長ク披針狀長橢圓形、顯著ノ綠脊ヲ成シ、脈上糙澁シ、先端ハ鋭尖ス。雄蕋ハ三箇。和名みのぼろノみのハ蓑ニテ其集リシ花穗ヲみのニ擬シタルモノナラン、ぼろハ其亂雜ナル形容ヲ謂ヒシナラン。

第 2 5 6 9 圖



ほもの科

こばんさう

一名　たはらむぎ

Briza maxima *L.*

歐洲原產ナレドモ明治年間ニ渡來シ觀賞品トシテ栽培セラルル一年生草本。高サ30-40cm、稈ハ細クシテ直立シ上部ニ至テ甚ダ細シ。葉ハ立チテ線狀長披針形ヲ成シ長サ8-12cm許アリテ多少糙澁シ、葉鞘ハ無毛。小舌ハ卵形、先端二三剪裂ス。六月、稈頂ニ疎ナル圓錐花叢ヲ生ジ、極メテ細キ少數分枝ノ先端ニ顯著ナル小穗ヲ下垂ス。小穗ハ扁壓セル厚キ卵狀橢圓體ニシテ長サ1-2cm、幅1.2cm內外ニ達ス。初メ綠色、熟シテ藁黃色ヲ呈ス。十五花內外左右ニ並ビ、廣大ナル外稃ハ顯著ニシテ鱗次シ上半部ニハ毛茸ヲ被ル。內外ノ二穎アリテ外稃ト同樣ナリ。外稃ハ廣卵圓形長サ8mm內外、左右ヨリ疊マレテ圓背ヲ成シ深心臟底。內稃ハ外稃ニ比スレバ大小懸絕シテ甚ダ小。和名小判草幷ニ俵麥ハ共ニ花穗ノ形狀ニ基キシ稱ナリ。

第 2 5 7 0 圖



ほもの科

ひめこばんさう

一名　すずがや

Briza minor *L.*

元來歐洲ノ原產ナレドモ今ハ西南各地ノ原野路傍ニ生ズル全體綠色ノ一年生草本ニシテ叢生シ高サ30-40cm許アリ。稈ハ細クシテ立チ、葉ハ稈上疎ニ互生シ狹長橢圓樣披針形ニシテ長サ6-14cm、幅5-10mmヲ算ス。質軟クシテ稈ト共ニ無毛、先端ハ尖リ、基部ハ斜ニ葉鞘ニ流ル。小舌ハ卵狀披針形ナリ。夏日、稈頂ニ長サ10cm內外ノ圓錐花叢ヲ着ケ、特異ナル多數ノ小穗ヲ絲狀ノ分枝上ニ生ズル樣頗ル愛スベシ。小穗ハ同屬ノこばんさうニ類シテ遙ニ小形、長サ4mm許、扁壓ノ三角狀卵形ニシテ綠色平滑ナリ。十花內外ノ外稃左右ニ鱗次シ、穎ト外稃ト同形ニシテ底部ハ心臟形ヲ呈ス。和名ハ姬小判草ノ意、鈴がやハ亦其小穗ノ形容ニ由ル。

第 2 5 7 1 圖



ほもの科

みのぼろ
こばんそう　たわらむぎ
ひめこばんそう　すずがや

第2572圖

ほもの科



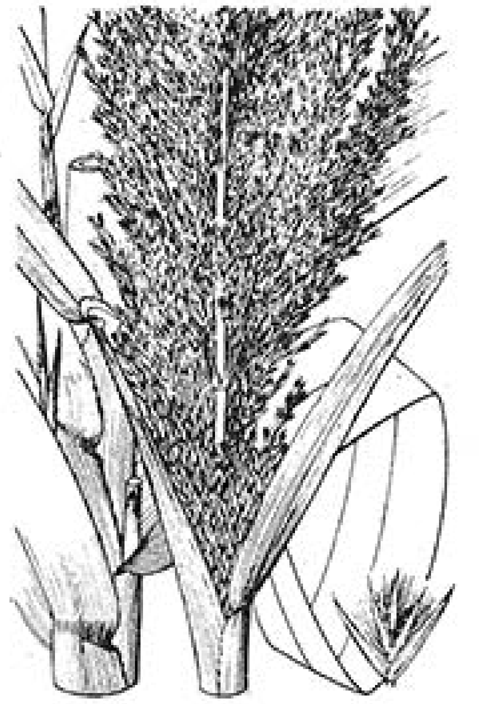
かもがや

Dactylis glomerata *L.*

牧草トシテ文久年間あめりかヨリ渡來シ今ハ處々ニ野生ノ狀態ト成リテ雜草化セル多年生草本ニシテ叢生シ高サ1m內外ノ大株ヲ形成ス。稈ハ多數直立ス。葉ハ互生シ闊線形ニシテ尖リ質粗剛ナリ。鞘ハ扁壓セラレ中脈ハ脊稜ヲ成シテ突起シ、表面糙澁シ、全長ノ大牢ハ完全ナル筒ヲ形成ス。五六月ノ候、稈頂ニ圓錐花叢ヲ成シテ長サ10cm內外、多數ノ小穗ハ集合シテ稍球形ノ花團ヲ形成ス。小穗ハ綠色或ハ汚紫色ヲ帶ビ扁キ橢圓形ヲ呈シ長サ5–8mm許ニシテ三四花ヲ有シ、其軸ハ初メ開出、果時ニ至リテ直立スルニ至ル。穎ハ稃ニ似テ稍小、稃ハ披針狀舟形、五脈アリテ背部ハ脈條著シク且ツ纖毛ヲ列生シ、先端ハ尖リテ短芒狀ヲ呈ス。英俗名ヲおーちゃーどぐらす(Orchard-grass)ト云フ。和名 鴨茅ノ和名ハ明治十三年頃ニ始メテ東京大學ノ松村任三氏ガ下セシ者ナリ、而シテ同氏ハ多分此禾本ノ俗名 Cock's-foot Grassヲ見テ其 Cock ヲ Duck ト勘違ヒヲ成シ、元來とりのあしがや（雄鷄の脚茅）トデモ爲スベカリシヲ端ナクかもがや(鴨茅)ト書キシナラン、此 Cock's-foot ヲかもがやト譯セシ證據ハ同氏著『本草辭典』ニ在リ。

第2573圖

ほもの科



よしたけ　一名 だんちく

Arundo Donax *L.*

(＝A. bifaria *Retz.*)

暖地諸州ノ海邊又ハ近海地ノ河岸等ニ生ズル壯大ナル多年生草本ニシテ大群ヲ成シテ繁茂スルヲ常トシ根莖ハ地中ヲ橫行ス。稈ハ粗大ニシテ直聳シ往々傾斜シ葉ト共ニ綠色ヲ呈シ圓柱形中空ニシテ節アリ高サ3m 內外ニ達シ前年ノ者ハ多クハ分枝シ稈質堅硬ナリ。葉ハ互生シテ二列ヲ成シ闊大ニシテ長サ60cm內外ニ達シ葉幅闊ク底部ハ稈ヲ抱擁シ上部ハ漸次ニ尖リ上半通常下垂シ、葉鞘ハ巨大ニシテ稈ヲ包ミ、小舌ハ强ク隆起シ、細毛ヲ布ク。秋月、高ク稈頂ニ大ナル狹長橢圓形ノ圓錐花穗ヲ直立シ多數ノ小穗ヲ密集シ紫色ヲ呈シ後チ紫白色ト成リ結實ス、中軸縱通シ穗長30–50cm許アリ。小穗ハ三四花ヨリ成リ、內外二穎ハ略同長ニシテ長橢圓狀披針形ヲ呈シ三脈アリ、外稃ハ微ニ二齒ヲ成シ短芒ヲ具ヘ背ニ長絹毛アリ。三雄蕋アリ。穎果ハ長橢圓形ナリ。今世間ニ白道斑ノ者ヲ栽培ス之レヲおきなだんちく一名しまだんちく一名ふいりのせいやうだんちく (var. versicolor *Kunth.*) ト云ヒ歐洲ノ原產ニシテ明治十二年頃ニ我邦ニ來リシナリ。和名蘆竹ハたけニ似タルよしノ意ニシテ其稈ノ狀ニ基キテ云フ、又だんちくノちくハ竹ナレドモだんハ解スベカラズ、或ハ葮（音か、よしノコト）ノ字音ヲだんト誤リ乃チよしたけノ意トシテ之レヲだんちくト謂ヒシニハアラザル乎。

第2574圖

ほもの科



あし（蘆）

一名 よし　古名 はまをぎ

Phragmites communis *Trin.*

(=Arundo Phragmites *L.*; Ph. vulgaris *Trin.*, Ph. longivalvis *Steud.*; Ph. communis *Trin.* var. longivalvis *Miq.*; Ph. Nakaiana *Honda.*)

邦內諸州各所ノ沼澤河邊ニ生ズル大形ノ多年生草本ニシテ高サ2–3m許アリ、常ニ大群落ヲ成シテ繁茂ス。根莖ハ粗大ニシテ長ク泥中ヲ橫走シ平扁ニシテ黃白色ヲ呈シ、節ヨリ多數ノ鬚根ヲ發出ス。稈ハ硬質ニシテ中空ナル圓柱形ヲ成シ平滑無毛ニシテ綠色ヲ呈シ節アリ長キ節間ヲ有シ分枝セズシテ單一ナリ。葉ハ二列ヲ成シテ互生シ（風來レバ一方ニ偏向シ所謂片葉のよしト成ル）大形ニシテ狹長披針形ヲ呈シ、長サ50cm幅4cmニ達シ、先端ハ漸次ニ銳尖シ綠色ニシテ洋紙質軟革質ヲ成シ邊緣ハ糙澁ス。秋月、稈頭ニ大ナル圓錐花叢ヲ出ダシテ多數ノ小穗ヲ着ケ、初メ紫色ヲ呈シ後チ紫褐色ト成ル。小穗ハ五花ヨリ成リ細長ク尖ル。穎ノ二片ハ大小アレドモ共ニ外稃ヨリ短シ。花下ノ小軸ニハ白絹毛アリテ長サ花體ヲ超ユ。第一花ノ外稃ハ長披針形ニシテ長サ12mmニ達シ平滑、他ノ外稃ハ短クシテ芒ノミ長シ。嫩芽ヲ蘆筍ト謂ヒ食フベシ。攝津三島郡五領村鵜殿ニ生ズル者ハ壯大ニシテ特ニうどののよしト呼ビ古來其稈ヲ以テ雅樂ノ舌ヲ作ル。和名あしハ蓋シ桿（はし）ノ變化セシモノナラント謂ヘリ、はしハ稈ヲ指ス。よしハ元來本來ノ名稱ニ非ズあしヲ惡シト附會シ之レニ對シ緣起上之レヲ善シト爲セシニ外ナラズ。漢名蘆ハあしノ初生。

かもがや
よしたけ　だんちく
よし　あし

つるよし

一名 ぢしばり

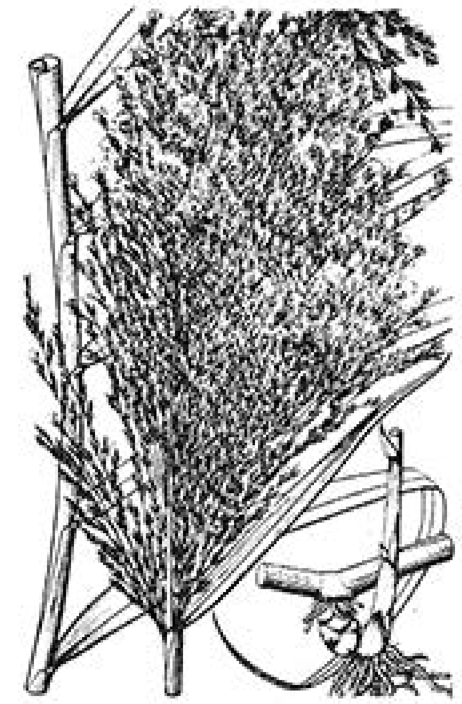
Phragmites japonica *Steud.*

(＝Ph. prostrata *Makino.*)

諸州河川ノ砂地或ハ山足山間ノ溪流邊ニ群叢ヲ成シテ生ズル多年生草本ナリ。匐枝ハ地表ヲ橫走シ時ニ著シク遠キニ達シ3–5mニ及ブ者アリ、瘦長ナル圓柱形ニシテ紫色ヲ帶ビ節々枝ヲ分チ又鬚根ヲ出シ後チ節間枯斷シテ若干ノ新株ヲ形成スルニ至ル、故ニ其繁殖頗ル熾ンナリ。稈ハ直立シ高サ1.5–2m許ニ達シ、平滑ナル狹長圓柱形ヲ呈シ中空ニシテ節ニ短軟毛アリ。葉ハ互生シ狹披針形ヲ成シテ上部漸尖シ質厚クシテ葉緣糙澁ス、葉鞘ハ長クシテ稈ヲ包ミ紫色ヲ帶ビテ鞘口ニ毛ナシ。秋月、稈頭ニ直立シテ帶紫色ノ花穗ヲ出シ後チ褐紫色ト成リ其狀あしノ花穗ニ彷彿シ長サ25–35cm許アリテ多數ノ小穗ヨリ成リ、第一分枝ハ二乃至四條アリテ花穗中軸上ヨリ出ヅ。小穗ハ鬚狀小梗ヲ具ヘ四乃至六花ヨリ成リ8–12mm長アリテ小軸ニ絹毛多シ。穎ハ內外二片アリテ披針形ヲ呈シ外稃ヨリ大ニ短シ。外稃ハ瘦長ニシテ針狀ニ銳尖シ最下一片ハ裸ナリ。三雄蕋アリ。花柱ハ羽毛狀。和名蔓蘆ハ其匐枝長ク伸ビテ蔓ノ如ケレバ云ヒ、地縛リハ匐枝地ヲ這ヒ節ヨリ發根シテ地ニ緊着スルヨリ云フ。

第2575圖

ほもの科



うらはぐさ

一名 ふうちさう

Hakonechloa macra *Makino.*

(＝Phragmites macer *Munro.*)

本州中部ノ山地幷ニ溪谷ノ崖地ニ群落ヲ成シテ多ク生ズル多年生草本ナレドモ、又風知草（是レ元來知風草ノ誤、又此知風草ヲ本品ノ名トスルモ誤ナリ）ト俗稱シテ往々盆栽ト成シ觀賞スルコトモ稀ナラズ。節多キ瘦長ナル堅キ匐枝ヲ引キテ繁殖ス。稈ハ纖細ニシテ叢生シ、高サ30–50cm許ニ達ス。葉ハ狹披針形ニシテ上部漸尖シ表面白色ヲ帶ビテ常ニ下面ニ向ヒ、眞正ノ裏面却テ表面ト成リ表裏轉倒ス、故ニうらはぐさ卽チ裏葉草ノ名アリ。夏秋ノ候、稈頭ニ綠色或ハ稍帶紫色ノ圓錐狀花穗ヲ出シ、小穗ヲ疎着シ一方ニ傾キ長サ8cm內外アリ。小穗ハ狹長ニシテ數花ヨリ成リ、長サ9mm餘アリ。內外二穎アリ。外稃ニ短芒アリ。三雄蕋アリ。穎果ハ長橢圓形ナリ。本品ハ相州箱根山ニ多キヲ以テHakonechloaノ屬名ヲ得タリ、蓋シ本邦固有ノ珍屬タリ。培養品ニ黃斑葉ノ者アリ之レヲきんうらはぐさ (var. aureola *Makino*) ト云ヒ、又白黃斑葉ノ者アリ之レヲしらきんうらはぐさ (var. albo-aurea *Makino*) ト云フ。

第2576圖

ほもの科



てうせんがりやす（藎草）

一名 ばれんがや

Diplachne serotina *Link.* **var. chinensis** *Maxim.*

(＝D. serotina *Link.* var. aristata *Hack.*; D. Hackeli *Honda*; Cleistogenes Hackeli *Honda.*)

山地、疎林等ノ稍乾燥セル地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ高サ50–60cm許アリ。根莖ハ硬質ニシテ短細ナレドモ先端ハ太クシテ初メ小筍樣ヲ呈ス。稈ハ直立シ瘦硬質ニシテ節間短ク其長サ2–4.5cm許アリ。葉ハ小形硬質ニシテ互生シ狹長披針形ニシテ上部漸尖シ長サ3.5–7cm許アリ二列ヲ成シテ平開シ其狀小形ノ笹ニ似タリ、鞘ハ節間ト稍同長ニシテ開出セル白軟毛アリ。秋ニ入リテ稈頭高ク疎小ナル圓錐花叢ヲ着ケ花數繁多ナラズ。小穗ハ細梗アリテ立チ、長サ7mm內外、多ク三四花ヨリ成ル。別ニ花梗上ノ葉鞘內ニハ往々不登性ノ花序ヲ包ム。穎ハ膜質ノ卵狀橢圓形ニシテ稃ヨリ短ク、且ツ其外者ハ短シ。稃ハ內外殆ンド同長、上半紫染シ外者ノ先端ハ三齒アリテ中央ノ齒ハ芒トナル。柱頭ハ紫色ニシテ羽狀ヲ呈ス。和名ハ朝鮮刈安ノ意ナリ、馬簾がやハ其葉ノ雙ブ草狀ニ基キテ云フ。

第2577圖

ほもの科



つるよし　じしばり
うらはぐさ　ふうちそう
ちょうせんがりやす　ひめがりやす

第2578圖



ほもの科

ぬまがや

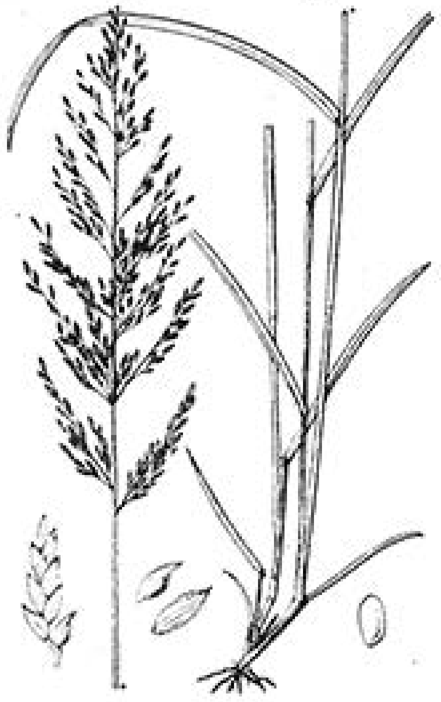
一名　すごり

Molinia japonica *Hack.*

(＝Moliniopsis japonica *Hayata*; Molinia caerulea *Matsum.*)

山原ノ濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ往々群落ヲ形成シ高サ80–110cm許アリ、全草剛直ノ感アリ。根莖ハ短クシテ強ク、粗強ナル鬚根ヲ有シ匍枝ヲ出サズ。稈ハ直立シ細長ニシテ平滑ナル圓柱形ヲ成シ、基部ヨリ花穗下ニ至ルノ間絶テ節無キ特徴アリ。葉ハ廣線形ニシテ長サ30cm内外、幅ハ1cmヲ出入シ、直立スルコト多ク、表面ハ地面ニ向ヒテ色淡ク多少粗糙シ裏面ハ天ニ朝ヒテ濃綠色ヲ呈シ滑澤ナリ、鞘ハ長クシテ稈ヲ包ム。秋月、稈頂ニ長大或ハ狹長ナル圓錐花序ヲ成シテ小穗ヲ着ケ淡紫綠色ヲ呈ス。小穗ハ細梗上ニ直立シ長楕圓形ニシテ長サ1cm許、獨特ノ光澤ヲ有シ八花内外ヨリ成ル。頴ハ不同長。外稃ハ披針形、背面圓クシテ三脈ヲ有シ先端鋭尖シ基部ニハ小穗軸ト共ニ長白毛ヲ生ジ、邊緣ハ全形ニシテ膜質ヲ呈ス。内稃ハ先端僅ニ二尖アリ。稈ヲ用ヒテ抄紙用ノ簀ヲ作ル。和名沼がやハ沼地ニ生ズルヨリ云ヒ、すごりハ其意不明ナレドモ其すハ簀ヲ謂ヒ抄紙用ノ簀ニ用フレバ云フ。

第2579圖



ほもの科

にはほこり (畫眉草)

Eragrostis Niwahokori *Honda.*

庭砌園圃路傍等隨處ニ見ル纎細ナル無毛ノ一年生草本ニシテ高サ15–25cm許アリ。稈ハ根際ヨリ多數發出シテ下部稍地ニ布キ膝曲シテ立ツニ至ル。葉ハ質軟クシテ長サ5–7cm許アリ、線狀長披針形ニシテ先端長尾狀ニ尖リ暗綠色ヲ帶ビ平滑ナリ。夏秋ノ間、稈頂ニ圓錐花叢ヲ成シテ多數ノ淡紫色小穗ヲ着ク。分枝ハ眞直ニシテ殆ド平開シ、甚ダ纎細、波曲ス。小穗軸ニハ透明部ヲ有セズ。小穗ハ綠色或ハ汚紫色ヲ帶ビタル線形ニシテ長サ3mm内外、幅僅ニ1mm内外、五乃至七花ヨリ成ル。頴ハ内外共ニ幅狹ク其外頴ハ短シ。外稃ハ卵形ニシテ長サ1.5mm許、先端尖リ膜質ヲ呈シ平滑。内稃ハ僅ニ短シ。おほにはほこり(E. pilosa *Beauv.*)ハ本種ニ酷似スレドモ、葉鞘口緣ニ毛ヲ生ジ、又花序分枝腋ニモ長毛ヲ發出スルヲ以テ識別シ得ベシ。和名庭ほこりハ庭ニ能ク繁茂スルノ意ナリ。

第2580圖



ほもの科

かぜくさ

一名　みちしば

Eragrostis ferruginea *Beauv.*

(＝Poa ferruginea *Thunb.*; P. barbata *Thunb.*; E. Thunbergii *Koidz.*)

路傍土堤練兵場等ニ多キ多年生草本ニシテ性甚ダ強シ。稈ハ單一ニシテ分枝セズ多數根際ヨリ發出斜上シテ大ナル叢ヲ成シ、高サ40–60cmヲ算ス。葉ハ多數ノ葉鞘跨狀ヲ成シテ稈ノ下半ヲ包ミ殆ニ扁平ナル外觀ヲ呈シ、葉片ハ線形ニシテ尖リ長サ20–30cm許アリ、質強靱ニシテ葉鞘ノ口緣ニハ白絹毛ヲ密生ス。秋月、稈頂ニ直立シテ長サ25–35cm許ノ圓錐花叢ヲ成シ紫色ノ光澤アル小穗多數ヲ生ズ。花序ノ分枝ハ斜ニ直線的ニ出デ、小梗ハ絲狀、中央附近ニ一關節アリテ生時ニハ透明ナリ。小穗ハ長サ6–7mm許ノ扁平ナル披針狀長橢圓體ニシテ七花内外ヨリ成ル。頴ハ鋭頭ヲ有シ透明ナリ。外稃ハ卵狀橢圓形、鋭背アリ、先端ハ尖リテ邊緣ニ微齒ヲ布キ、内稃ハ短シ。穎果ハ稍角アル橢圓形ニシテ赤褐色ヲ呈シ長サ1mmアリ。和名風草ノ名ハ往時ノ學者本品ヲ知風草ニ充テシニ由來ス、元來知風草ハ支那廣東ノ產ニシテ叢生シ藤蔓ノ狀アリ、節アレバ其年風アリ節無ケレバ風無シト稱スル者ナリ。道しばハ路傍ニ多ケレバ云フ。漢名 知風草(誤用)

ぬまがや　かみすきすだれぐさ
にわほこり
かぜくさ　みちしば

すずめがや

Eragrostis cilianensis *Link.*

(＝Poa cilianensis *All.*; E. megastachya *Link.*; E. major *Host.*)

能ク廢地或ハ圃地ニ生ズル一年生草本ニシテ高サ30–50cm許アリ。稈ハ五六叢生シ、根際ヨリ殆ンド直立シテ下部僅ニ膝曲シ、細長ニシテ質硬ク平滑ニシテ綠色ヲ呈ス。葉ハ稈ニ疎ニ互生シ、線形ニシテ漸尖シ長サ6–13cm、稍軟クシテ平滑、葉鞘ハ節間ヨリ短ク、鞘口ニハ少シク白鬚毛ヲ生ズ。夏秋ノ間、稈頂ニ大ナル圓錐花叢ヲ着ク。花叢ノ長サ15–25cm許、分枝ハ眞直ニシテ斜上シ、小梗ハ短ク、頂ハ小穗ト關節ス。小穗ハ卵狀橢圓體ニシテ長サ7–8mm、扁平ニシテ左右ニ規則正シク十二花内外ヲ着ケ、綠色或ハ汚紫色ヲ帶ブ。内外二頴ハ狹クシテ尖ル。外稃ハ廣橢圓形、稍囊狀ヲ成シテ内稃ヲ抱キ、鈍端、三脈ヲ有シ全面ニ微刺ヲ布ク。和名雀がやハ其小穗小ク從テ花穗亦粗大ナラザルヲ以テ斯ク云フナラン。

第2581圖



ほもの科

こごめかぜくさ

Eragrostis japonica *Trin.*

(＝Poa japonica *Thunb.*; Poa tenella *R. Br.*; E. tenella *Benth.*)

我邦中部以南ノ田間ニ生ズル一年生草本。稈ハ多數根際ヨリ叢生シテ立チ、長サ15–50cmニ達シ長短參差ス。葉ハ狹線形ニシテ先端漸尖シ長サ8–15cm、兩面ハ無毛ナレド邊緣ハ糙澁シ、葉鞘ハ口緣ニ毛ヲ生ゼズ。夏秋ノ候、稈頂ニ細長ナル圓錐花叢ヲ出ダシテ直立シ多數細微ノ小穗ヲ着ケ、花叢ハ長キハ25cm許ニ達スレドモ幅ハ僅ニ3–4cmニ過ギズ、通常全穗赤色ニ染ンデ頗ル麗ハシ。分枝ハ纎細ニシテ短ク穗軸ニ對シテ斜開ス。小穗ハ卵狀廣橢圓形ニシテ長サ僅ニ1.5mm許、扁平ニシテ鈍頭ヲ有シ六七花ヨリ成ル。頴ハ二片、多少不同長ニシテ廣橢圓形、先端ハ往々凹入ス。稃ハ外者僅ニ長ク、廣橢圓形鈍頭、中脈顯著ニシテ全面平滑、芒ヲ有セズ。和名ハ小米風草ノ意ニシテ小米ハ其細微ナル小穗ニ基キテ云フ。

第2582圖



ほもの科

こめがや

一名　すずめのこめ

Melica nutans *L.*

山地或ハ山足地ノ稍濕潤ナル林下ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ高サ40cm内外アリ。根莖ハ細クシテ横走ス。稈ハ立チ其下部ニハ紫染セル鞘狀葉ヲ有シ、上部ハ纎細ニシテ稍一方ニ傾ク。葉ハ廣線狀披針形ニシテ漸尖シ長サ5–12cm、質稍硬ク、表面ハ散毛ヲ生ズレドモ裏面ハ平滑ニシテ濃綠色ヲ呈シ、葉鞘ハ瘦長ニシテ稈ヲ包ミ完筒ヲ呈ス。六七月ノ候、稈頂ニ偏側生穗狀樣ヲ成シテ疎ニ小穗ヲ一列ニ綴ルコト四乃至十箇許。小穗ハ長サ3–4mmノ絲狀小梗上ニ側向或ハ稍點頭シ、廣橢圓形ニシテ白色、長サ5–6mmアリテ甚ダ顯著、一見米粒ノ觀アルヲ以テこめがやト云フ。頴ハ紫染シ、廣橢圓形ニシテ極メテ鈍頭、兩片互ニ向キ合ヒ上半ハ無色ノ透明膜ト成ル。内ニ正常ノ二花ト退化シテ棍棒樣ト成レル花トヲ有ス。外稃ハ頴ヨリ僅ニ超出シ、舟形ヲ成シ七乃至九脈ヲ有ス。雄蕊ハ三箇。和名米がやハ其小穗ノ狀稻米ニ彷彿タルヨリ云ヒ、雀の米ハ雀ノ食フ米ノ意ナリ。

第2583圖



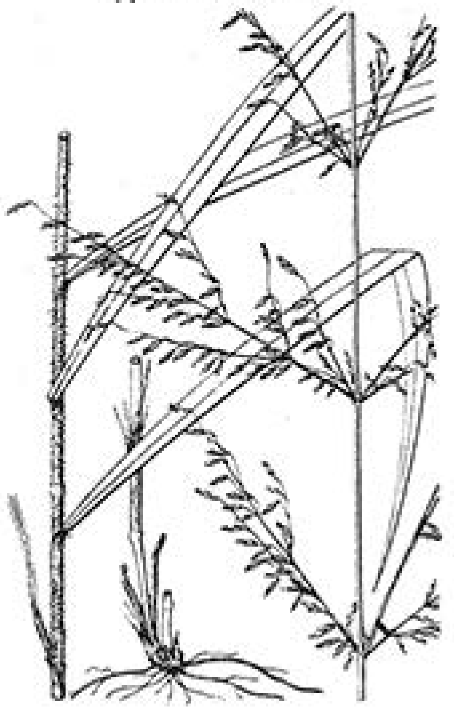
ほもの科

おおすずめがや　すずめがや
こごめかぜくさ
こめがや　すずめのこめ

→ さくいん

第2584圖

ほもの科



はなびがや

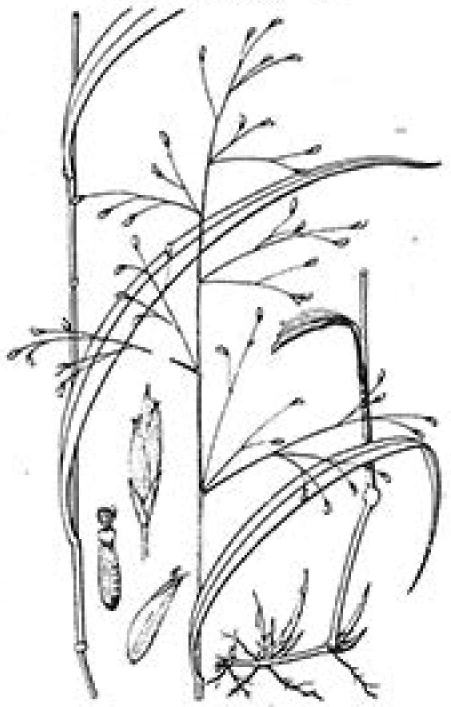
一名　みちしば(同名アリ)・をかよし

Melica Onoei *Franch. et Sav.*

山地ニ生ズル多年生草本ナリ。稈ハ瘦長ニシテ直立シ高サ 90-120cm ニ達シ單一ニシテ分枝セズ。葉ハ互生シ硬質、廣線形ヲ成シ上部漸尖シ下部ハ漸殺ス、葉鞘ハ常ニ節間ヨリ長ク爲ニ稈節ハ外部ニ現ハルルコト無ク、質薄クシテ面ニ粗毛ヲ布ク。夏秋ノ候、散漫ナル大形ノ圓錐狀花穗ヲ高ク稈頭ニ立テ間隙ヲ置キ疎ニ層ヲ成シテ纖長ナル枝梗ヲ開出ス。小穗ハ纖小梗ヲ具ヘ狹披針形ヲ成シテ綠色ヲ呈シ 5mm 長アリテ二正花ト一不發育花トヨリ成ル。穎ハ膜質ニシテ尖リ內外大小不齊。外稃ハ白色膜質、七乃至九脈アリ。雄蕊ハ三。花柱ハ短シ。和名花火がやハ其散漫セル花穗ノ狀ニ基キテ云ヒ、道しばハ路傍ノ禾本ト云フ意ニシテかぜくさモ亦斯ク稱シ、岡蘆ハ岡ニ在ルよし(あし)ノ意ナリ。

第2585圖

ほもの科



たつのひげ

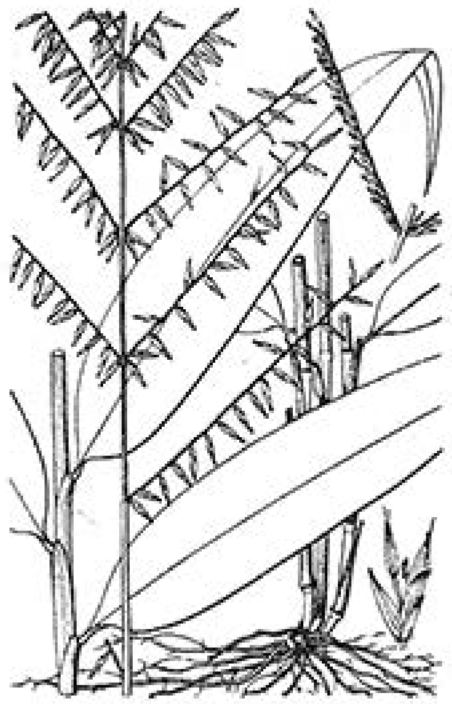
Diarrhena japonica *Franch. et Sav.*

(=Onoea japonica *Franch. et Sav.*)

山地ノ稍濕潤地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ稈ト同大ニシテ唯節間短縮シ橫走シテ簇樣ノ芽ヲ發出ス。稈ハ斜上シ上部ハ直立シ、高サ 30-50cm、質稍硬シ。葉ハ疎ニ互生シ、廣線狀披針形ニシテ漸尖シ長サ15cm內外、上半ハ彎曲下垂シ、上部ハ長尾狀ニ銳尖シ底部ハ狹窄シ暗綠色ヲ呈シ表面ト兩邊トハ糙澁ス。秋月、稈頂ニ疎ナル圓錐花序ヲ成シテ小穗ヲ散着ス。分枝ハ纖細、一二回兩岐シ、稍糙澁ス。小穗ハ綠色ノ披針形ニシテ長サ5mm許、三花ヨリ成レドモ上部ノ一花稀ニ二花ハ不稔ニシテ間モナク脫落ス。穎ハ小形、膜質、外穎ハ短クシテ披針形、內穎ハ卵形銳尖頭。外稃ハ卵形ニシテ銳尖頭、三脈ヲ有ス。穎果ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ3mm、稃ヨリ超出シテ露ハレ青綠色滑澤、特異ノ外觀ヲ呈シ熟スレバ脫落シ易シ。和名龍の鬚ハ其鬚狀ヲ呈セル花穗枝梗ノ狀ニ基キテ云フ。

第2586圖

ほもの科



ささくさ (淡竹葉)

一名　しゃし

Lophatherum gracile *Brongn.* var. **elatum** *Hack.*

(=L. elatum *Zoll. et Morit.*)

中部以南ノ淺山林下ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生ス。根莖ハ木質ヲ呈シ、鬚根ハ通常黃白色紡錘狀ノ塊ヲ有ス。稈ハ高サ40-60cm、細長ニシテ直立シ葉ト共ニ綠色ヲ呈ス。葉ハ稈ノ中邊以下ニ五六片ヲ生ジ左右ニ二列シテ展開シ、廣披針形ニシテ長サ 15-20cm許、幅2-3cm許、先端漸尖シ底部ハ圓形ニシテ下ハ短柄ト成リ葉鞘ニ接續シ鮮綠色闊大ニシテ外觀甚ダ笹ニ似タレバささくさト云フ、葉質菲薄、葉緣糙澁ス。秋月、稈頂ニ疎大ナル圓錐花叢ヲ直立シ疎ニ眞直ナル分枝ヲ斜開シ、其下側ニ小穗ヲ列生ス。小穗(實ハ短縮セル小穗ノ集合體)ハ無柄、披針形ニシテ綠色、長サ1cm未滿、硬クシテ尖ル。穎ハ橢圓形鈍頭、內穎ハ長シ。其小穗ノ上部ニ數片重襲セルハ何レモ內穎ニシテ穗端ニ二三ノ短芒アレドモ、とささくさ (var. genuinum *Hack.*) ニ在テハ全部ノ穎ニ何レモ芒ヲ備フ。芒ハ集リテ筆毛狀ヲ呈シ以テ能ク人衣ニ著ク。

はなびがや　みちしば
たつのひげ
ささくさ　しゃし

第2587圖

ほもの科



ほがへりがや

Brylkinia caudata *Fr. Schm.*

(=Alopecurus caudatus *Thunb.*)

山地ノ樹陰ニ生ズル多年生草本ニシテ往々叢生シ、全株瘠セテ高サ30-60cmアリ、稈ノ下部ハ多クハ短ク橫臥シテ後直立シ瘦長ニシテ綠色ナリ。葉ハ稈ノ下部ニ互生シ、狹線狀ニシテ長サ10-20cm、幅5-7mm、先端漸尖シ表面幷ニ邊緣ハ糙澁ス。六七月ノ候、稈頂ニ綠色ノ疎總狀花叢ヲ直立シ、十箇內外ノ小穗ヲ偏側的ニ疎着シ、各自斜ニ下方ニ向ヒ、穗小梗ハ長サ 3mm 許ニシテ細ク、下部ニテ曲リ、上向セル長毛ヲ生ズ。小穗ハ扁平ナル橢圓狀倒披針形、長芒顯著ニシテ芒ヲ除キテ長サ7-8mm、三花ヨリ成ル。穎ハ二片アリテ針形、次ノ二花ハ退化シテ各唯外稃ノミヲ存シ舟形有背、背上粗毛列生、披針形ニシテ穎ヨリ遙ニ長ク且ツ長芒アリ。第三花ノミ登性、外稃ハ第二花ノ外稃ニ似テ其レヨリ長ク、最モ長キ芒アリテ內稃ハ其半長アリ。和名ハ穗反りがやニシテ其逆向セル小穗ニ基キテ云フ。

第2588圖

ほもの科



すずめのかたびら

Poa annua *L.*

(=P. annua *L.* var. eriostyla *Hack.*)

隨處ニ生ズル越年生草本。秋日發芽シテ綠葉簇生シ冬ヲ越ヘテ春日穗ヲ出ダセドモ早キハ二月頃旣ニ開花ス。全草鮮綠色無毛平滑ニシテ軟弱、高サ10-25cmアリ。稈ハ叢生シテ下部膝曲ス。葉ハ線形、長サ2-8cm、幅2-4mm、先端ハ急ニ鈍形ヲ成シテ且微凸頭ヲ成シ、底部亦同ジク急ニ鈍形ヲ呈シテ弛緩セル葉鞘ニ連接ス。圓錐花叢ハ稈頂ニ直立シ卵形淡綠色ニシテ長サ 3-8cm、分枝ハ平開シ通常各節ニ双出シ平滑ナリ。小穗ハ長橢圓狀卵形ニシテ長サ3-5mm、五花內外ヨリ成ル。外穎ハ稍膜質、長橢圓狀披針形ニシテ一脈ヲ有シ、內穎ハ少シク大形、卵狀披針形ニシテ三脈ヲ有ス。外稃ハ廣橢圓形、中脈明瞭ニシテ先端廣ク尖リ邊緣ハ膜質無色ナリ。三雄蕊アリ。和名雀の帷子ハ蓋シ其細小ナル小穗ヲ群着セル花穗ノ狀ニ基キテ云フナラン。

第2589圖

ほもの科



からすのかたびら

一名　おほいちごつなぎ

Poa nipponica *Koidz.*

(=P. annua *L.* forma maxima *Hack.*; P. pratensis *L.* var. anceps *Hack.*)

原野路傍ニ生ズル越年生草本ニシテ高サ 30-50cm 許アリテ叢生シすずめのかたびらヨリ壯大ナリ。稈ハ下部膝曲スレド上部ハ立チ、平滑ニシテ葉ト共ニ綠色ヲ呈シ柔弱ナリ。葉ハ疎ナレド一樣ニ稈ニ互生シ、線形ニシテ長サ5-12cm、幅5-7mm、稍直立シ先端ハ急ニ尖リ底部ハ圓形ヲ呈シ、濃綠色ニシテ柔軟ナレド邊緣ハ糙澁シ、葉鞘ハ平滑ニシテ圓筒狀ナリ。五月、稈頂ニ長サ10cmノ綠色圓錐花叢ヲ着ク。分枝ハ斜開、糙澁ヲ極ム。小穗ハ卵形、長サ4-5mm、四乃至六花ヨリ成ル、綠色ナレド往々紫采アリ。外穎ハ披針形一脈、內穎ハ卵形ニシテ三脈、兩者漸尖頭ヲ有シ脈上ニ細刺アリ。外稃ハ舟形ニシテ其側面觀ハ披針狀長橢圓形ヲ呈シ、五脈アリテ銳頭、中脈及邊緣ニハ綿毛及ビ微齒ヲ生ズ。すずめのかたびらニ似テ壯大、花叢分枝糙澁、穎ニハ微齒、稃ニハ綿毛アルヲ以テ區別シ得。和名烏の帷子ハ雀の帷子ニ似テ大ナルヨリ云ヒ、大莓繫ハいちごつなぎニ似テ大形ナルヲ以テ云フ。

ほがえりがや
すずめのかたびら
おおいちごつなぎ　からすのかたびら

第2590圖



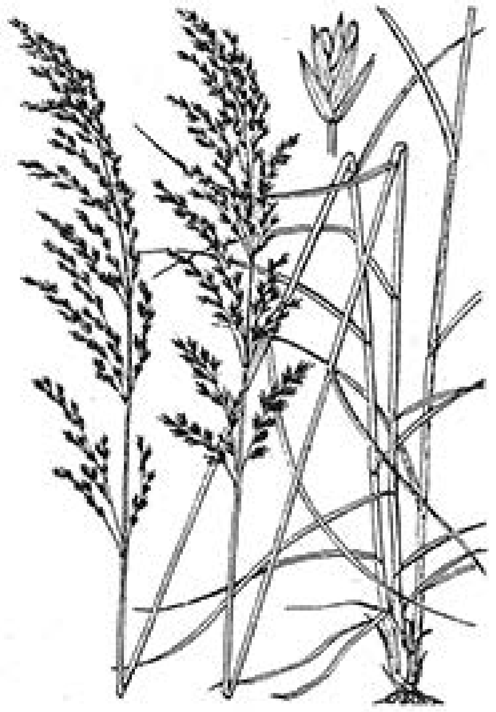
ほもの科

みぞいちごつなぎ

Poa acroleuca *Steud.*

隨處ノ陰地溝瀆畔或ハ濕地ニ生ズル越年生草本ニシテ疎ニ叢生シ高サ40-50cm許アリ、全體深綠色ヲ呈シ柔弱ナリ。稈ハ下部ハ膝曲シ上部ハ直立シ、痩長ニシテ平滑ナリ。葉ハ線形ニシテ漸尖シ、平開或ハ斜開シ多少糙澁シ質薄柔ナリ、小舌ハ顯著ニシテ鈍頭剪裂、葉鞘ハ平滑且ツ上部ハ扁壓、鋭脊ヲ呈ス。五六月、稈頂ニ疎ナル圓錐花叢ヲ着ケ長サ20cm内外ノ長橢圓形ヲ成シ、分枝ハ絲狀ニシテ多少糙澁シ各節ヨリ二條平出シテ相隔タリ、其上半ニ下向シテ小穗ヲ着クト雖モ花時ニハ上向ス。小穗ハ卵形、長サ3-4mm、五六花ヨリ成リ綠色ナリ。外穎ハ卵狀披針形、白膜緣一脈、內穎ハ稍長クシテ卵狀漸鋭頭三脈ヲ存ス。共ニ脈上ニ少許ノ微齒ヲ有ス。外稃ハ舟形、長橢圓形ニシテ先端ハ白膜質ノ鈍頭、五脈アリテ隆起シ、全面ニ白鬚毛ヲ疎ニ布ク、熟シテ穎果ヲ包ミタルママ容易ニ脫落ス。和名溝苺繋ハ此種通常溝邊ニ多ク生ズレバ斯ク云フ。

第2591圖



ほもの科

いちごつなぎ

一名　かはらいちごつなぎ・ひめいちごつなぎ・ざらつきいちごつなぎ

Poa sphondylodes *Trin.* var. strictula *Koidz.*
(＝P. strictula *Steud.*; P. palustris *L.* var. strictula *Hack.*)

向陽ノ路傍・土堤・河原等ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ往々密ニ叢生シテ大株ヲ成シ高サ50-70cm許アリ、其株冬ヲ凌デ枯死セズ。稈ハ林立シ痩長硬質、葉ト共ニ深綠色ヲ呈シ直立シ平滑ナレドモ花穗下ニ在テハ糙澁ス。葉ハ狹線形、眞直ニ開出或ハ斜開シ長サ10-15cm幅2mm以下、質稍柔カク邊緣ハ糙澁ス。五月、稈頂高ク淡綠色ノ細長キ圓錐花叢ヲ直立シ、長サ10-15cm、分枝ハ各節四五出、纖細ニシテ立チ糙澁ス。小穗ハ長サ4-5mm、橢圓狀卵形ニシテ四五花ヨリ成ル。穎ハ長橢圓狀披針形ニシテ鋭尖頭、長サ稃ニ超エ、三脈ヲ有シ全面ニ微刺アリ。稃ハ舟形ニシテ長橢圓形短鋭頭、上部白膜緣、中脈隆起シテ鬚毛ヲ生ジ、其他ハ鏡下ニ微粒ヲ布クヲ見ル。和名苺繋ハ村童さがりいちごノ實ヲ採リ此稈ニ貫ク故斯ク云ヒ、河原苺繋ハ此種河原邊ニ多ケレバ云フ、又ざらつき苺繋ハ其花穗下ノ稈ニ觸レバ殊ニ糙澁スルヲ以テ云フ。

第2592圖



ほもの科

ながはぐさ

Poa pratensis *L.*

明治初年牧草トシテ歐洲ヨリ渡來シ、今ハ各地林野ニ野生ノ狀態ト成レル多年生草本ナレドモ此種ハ又我邦ニモ自生アリ、高サ50-70cm許ニシテ通常多數叢生シ參差林立シ特徴アル景觀ヲ呈ス。根莖アリテ地中ヲ橫行シ處々ニ苗ヲ生ズル特徴アリ。稈ハ細長眞直、綠色無毛平滑ナリ。葉ハ狹線形ニシテ稈ノ下半部ノミニ出デ、長サ15-30cmアレド幅3mmニ滿タズ、鈍端ニシテ深綠色ヲ呈シ邊緣稍糙澁シ、表面ニ多少ノ光澤ヲ存ス。五六月ノ候、稈頭高ク長サ10cm許ノ綠色圓錐花叢ヲ抽ク。分枝ハ各節二乃至五箇、斜上シ糙澁ス。小穗ハ卵形、長サ4mm許、綠色或ハ紫朶アリ。穎及稃ノ形狀ハいちごつなぎニ類スレド、外稃ノ鬚毛ハ邊緣中部以下ニノミ限ラル。和名長葉草ハ其葉特ニ長ケレバ云フ。

みぞいちごつなぎ
いちごつなぎ　ざらつきいちごつなぎ　かわらいちごつなぎ
ながはぐさ

みのごめ（菵草）

一名　むづをれぐさ・たむぎ　古名　みの

Glyceria acutiflora *Torr.*
(＝Hemibromus japonicus *Steud.*; G. japonica *Miq.*)

邦內諸州ノ水田隙田或ハ溝中ニ繁茂スル越年生草本ニシテ叢生ス。秋日既ニ株本ヨリ二三條ニ分レ其葉ハ線形狹長ニシテ紅紫染シ質軟薄ニシテ水面ニ浮ビ以テ越冬シ、春到レバ稈ハ更ニ叢生シ或ハ泥上ニ橫ハリテ之曲シ各節ヨリ枝稈及ビ鬚根ヲ發シ、其本稈并ニ枝稈ハ斜上シテ高サ50cm內外ト成ル。葉ハ互生シ線形ニシテ尖リ長サ5-10cm許アリテ平滑ナリ、小舌ハ白膜質ニシテ廣ク鈍頭ヲ成シ、葉鞘ハ完全ナル筒狀ナリ。五月、稈頂ニ細長ナル綠色ノ花穗ヲ立テ、分枝ハ小穗ト共ニ直立スルヲ以テ一見一狹穗ノ如シ。小穗ハ線狀圓柱形ニシテ長サ3cm內外、八九花規則正シク互生シテ鱗次シ熟スレバ極メテ脫落シ易ク遂ニ唯穗軸ヲ殘スニ至ル。穎ハ內者濶大長サ3.5mm、卵形膜質ナリ。外稃ハ卵狀披針形、長サ7-8mm、漸尖頭、上部膜緣、脈下ニ微刺ヲ布ク。內稃ハ外稃ヨリ上ニ超出シ、先端燕尾狀ニ二裂ス。穎果ハ長橢圓形、稍大形平滑綠色、農民往々之レヲ集メ食ニ充ツ。從來かずのこぐさヲみのごめト爲セシハ大ナル誤ナリ。和名みのごめハみの米ノ意、此草ヲみのト稱スル義ハ不明ナリ、むづをれぐさハ蓋シバラバラニ折レ易キ意ニシテ其脫落シ易キ穗ニ基キテ謂ヒシナラン、田麥ハ田ノ麥ノ意ニシテ其食シ得ベキ穀粒ニ基キテ云フナリ。

第2593圖



ほもの科

どぢゃうつなぎ

Glyceria tonglensis *Clarke.*
(＝G. caspia *A. Gray.*)

溝側・水邊竝ニ水濕地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ、質稍軟ニシテ平滑無毛、高サ40-60cm許アリ。稈ハ下部膝曲シ、上部傾上、通常徑3mm內外ナレド往々壯大ノ者アリ。葉ハ線形ニシテ長サ15-20cm、幅4-5mm、先端ニ至リテ急ニ細ク尖リ多少粗糙ノ感無キニ非ラズ、小舌ハ半圓形、葉鞘ハ緣端ニ耳狀ノ附屬物ヲ有シ且ツ完筒ヲ成ス。五六月ノ候、稈頂ニ長キ圓錐花叢ヲ抽テ細小多數ノ綠色小穗ヲ着ケ往々濁紫朶アリ。分枝ハ細ク柔ニシテ斜開シ殆ド平滑ナリ。小穗ハ廣線形ニシテ長サ6mm內外、小ナル五六花正シク左右ニ並ビ、小穗中軸ハ細クシテ小穗間ニ波曲ス。穎ハ小形ニシテ膜質透明、內穎ハ外穎ヨリ大ニシテ長サ1mm許、卵形ヲ成ス。稃ハ廣卵形、背部圓ク七脈顯著ニ隆起シ鋭頭ナレド鈍端、芒ナク長サ2mm許アリ。和名ハ泥鰌繋ニシテ小兒捕ヘシ小魚ノどぢゃうヲ其稈ニ刺シ貫テ持ツ故ニ云フ。

第2594圖



ほもの科

ひろはのどぢゃうつなぎ

Glyceria aquatica *Wahlenb.*
(＝Poa aquatica *L.*)

我邦中部以北山地ノ水傍ニ生ズル壯大ナル多年生草本ニシテ高サ1-1.5m許アリ。根莖ハ甚ダ短形ナレドモ匍枝狀ヲ成セル分枝ヲ發出ス。稈ハ大ニシテ直立シ平滑ナリ。葉ハ廣線形ニシテ先端尖リ長サ30cm、幅8mm內外ニシテ兩面糙澁シ、葉鞘ハ完筒ヲ成シ平滑ニシテ口部ノ小舌ハ低平截頭ナリ。七八月ノ間、稈頂ニ長サ20cm許ノ大ナル圓錐花叢ヲ成シテ密ニ多數小形ノ小穗ヲ着ク。分枝ハ細クシテ斜開シ下垂スルコトナク、糙澁甚ダシ。小穗ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ7mm內外、五六花ヨリ成リ淡綠色、往々褐紫暈アリ。穎ハ膜質長卵形ニシテ稃ヨリ短シ。外稃ハ長橢圓狀披針形ヲ呈シ長サ3mm內外、五脈隆起シ、鋭頭鈍端ナリ。內稃ハ外稃ヨリ僅ニ長シ。和名ハ闊葉の泥鰌繋ニシテ此類中他ヨリ其葉闊キヲ以テ斯ク云フ。

第2595圖



ほもの科

むつおれぐさ　みのごめ　たむぎ
どじょうつなぎ
ひろはのどじょうつなぎ

第2596圖



ほもの科

みやまごぢゃうつなぎ

一名　みやまいちごつなぎ(最舊名)

Glyceria arundinacea *Kunth.*

(＝Poa arundinacea *Bieb.*; P. sudetica *Miyabe.*; G. remota *Fries* var. japonica *Hack.*)

本州中部以北ノ諸高山ニ生ジ往々群落ヲ成セル多年生草本ニシテ叢生シ高サ60cm以上1m許ニ達シ、全株無毛ニシテ軟質ナリ。稈ハ直立シテ痩長綠色。葉ハ長キ線狀ニシテ上部漸尖シ幅5-8mm許アリテ小舌ハ短シ。七八月ノ候、散開セル圓錐花穗ヲ稈頭ニ出シ、疎ニ小穗ヲ着ケテ一方ニ傾垂シ、穗軸ハ纎長、分枝竝ニ小梗ハ鬚狀ヲ呈セリ。小穗ハ小梗端ニ獨在シ通常帶紫綠色ヲ呈シテ五乃至十數許ノ花ヨリ成リ扁ニシテ卵狀橢圓形或ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ、成熟スレバ離脫シ易シ。穎ハ稃ヨリ短ク内穎ハ外穎ヨリ長シ。外稃ハ鈍頭披針形ヲ成シテ七脈ヲ具ヘ芒ナシ。本種頗ルPoa屬品ノ外觀アルヲ以テ初メ之レヲ深山莓繫ト名ケタリ。

第2597圖



ほもの科

とぼしがら

Festuca parvigluma *Steud.*

普通ニ山野ノ林陰或ハ林側ニ多キ一年生草本ニシテ稈ハ數條叢生シテ高サ30-50cm許アリ、下部ハ一般ニ直立スレドモ偶ニ短ク平臥スルコトアリテ全株暗綠色ヲ呈ス。葉ハ狹線形ニシテ幅2-3mmニ過ギズ、質柔軟ニシテ彎曲下垂シ平滑ナリ。葉鞘ハ細長ナリ。初夏ノ候、稈頂ニ疎散ナル圓錐花叢ヲ成シテ傾キ稍下垂シテ少數ノ小穗ヲ着ク。分枝ハ纎細柔軟、僅ニ糙澁シ、中軸ハ之曲ス。小穗ハ綠色、卵狀披針形ニシテ長サ7mm内外、三乃至五花ヨリ成ル。穎ハ小形、外穎ハ狹ケレド内穎ハ僅ニ長クシテ卵形、長サ1.5mm内外、鋭頭白膜緣ナリ。稃ハ長サ5-6mm、花時ニハ著シク平開スレド果實ト成レバ閉ヅ、外稃ハ長橢圓狀披針形ニシテ鋭尖頭、五脈、中脈隆起シ先端ハ纎細ニシテ遂ニ穎ヨリ長キ芒ト成リ、平滑ニシテ生時一種ノ光澤ヲ有ス。雄蕊ハ一箇。和名ハ點火莖ノ意、からハ其稈卽チ莖ヲ云ヒ、とぼすハ點火スルヲ云フ、卽チ莖ヲ燃スコトナレドモ何故且何ノ時斯ク爲スカ不明ナリ。

第2598圖



ほもの科

おほとぼしがら

Festuca subulata *Bong.* **var. japonica** *Hack.*

山中多濕ノ地ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ60-90cm許アリ、根莖ハ短ク細シ。稈ハ直立シテ平滑、節間長シ。葉ハ少數ニシテ疎ニ互生シ廣線狀長披針形ニシテ長サ20-30cm幅1cm餘アリ、質柔軟、表面ノミ糙澁ス。六月ノ候、稈頂ニ大ナル圓錐花叢ヲ成シテ多數ノ小穗ヲ着ケ一方ニ靡キ傾ク。分枝ハ軟弱ニシテ細ク絲狀ヲ呈シ甚ダシク糙澁ス。小穗ハ淡綠色ニシテ往々紫染アリ、長サ7mm内外、多少扁平ナル披針狀橢圓形ヲ成シ四五花ヨリ成ル。穎ハ稃ヨリ狹ク且ツ短シ。外稃ハ橢圓狀披針形ニシテ五脈ヲ有シ、長鋭尖頭ヲ成シ、其頭端ヨリ稃體ト略ボ同長ナル軟キ芒ヲ直立セリ。内稃ハ外稃ト同長ニシテ長橢圓形ヲ呈シ先頭尖リテ芒ナシ。雄蕊ハ三箇。

みやまどじょうつなぎ
とぼしがら
おおとぼしがら

うしのけぐさ

一名　ぎんしんさう

Festuca ovina *L.* **var. vulgaris** *Koch.*

山地或ハ山足ノ乾地ニ生ズル多年生草本ナレド又高山ノ草本帶ニモ生ズ(みやまうしのけぐさ var. supina *Hack.*＝var. alpina *Koch.*)。根莖ハ短クシテ多數ノ稈ト葉トヲ叢生シ匐枝ヲ出ダサズ。稈ハ直立シ葉ヨリ高ク挺出シテ 30-50cm ニ及ビ瘦細ニシテ綠色平滑ナリ。葉ハ針形ニシテ立チ、淡綠色或ハ白綠色ヲ呈シ長サ5-15cm、幅僅ニ1cm許、表面内ニ疊マレテ一見松葉ノ如ク且剛質ナリ。葉鞘ハ談質ニシテ稍緩ニ、頂部ニ兩耳片ヨリ成ル小舌ヲ具フ。六七月ノ候、稈頂ニ花穗ヲ直立シ長サ6-10cm許アリ、穗軸ノ節ヨリ二三ノ分枝ヲ分チ直上シテ稍偏側生ノ穗樣花叢ヲ成シ、穗軸ニハ短毛ヲ布ク。小穗ハ長サ6-7mm ニシテ細ク、三乃至五花ヨリ成リ白綠色或ハ紫綠色ヲ呈ス。穎ハ稃ヨリ短ク且ツ狹シ。外稃ハ長サ3.5mm内外、長橢圓狀披針形ニシテ長鋭尖頭、短芒ヲ具フ。雄蕊三箇。和名牛の毛草ハ其纎長ナル葉ニ基キテ云ヒ、銀針草ハ其稚苗ノ針狀葉特ニ銀白色ヲ呈スルヨリ云フ。

第2599圖



ほもの科

おほうしのけぐさ

Festuca rubra *L.*

(＝F. ovina *L.* subsp. rubra *Hook. f.*)

我邦中部以北諸州ノ海邊地ニ生ジ或ハ高山ニ生ズル多年生草本ニシテ高サ30-60cm許アリテ叢生ス。根莖ハ細キ匐枝樣ヲ呈シテ擴ガリ、稈ハ基部ニ於テ膝曲セル後直立ス。葉ハ狹線形ニシテ多クハ根出叢生シ、幅3-4mm、兩緣内旋シテ上面ハ溝路狀ヲ呈シ内面ニ粗毛アリ。うしのけぐさニ比シテ幅廣ク質多少軟ナリ。葉鞘ハ前緣癒合セズ、微毛ヲ生ジ多クハ紫染ス。夏秋ノ候、稈頂ニ大ナラザル圓錐花叢ヲ立テ分枝ハ少數ニシテ直上ス。小穗ハ長橢圓形ニシテ長サ1cm内外、多少扁壓セラレ淡綠色微白霜、往々汚紫色ニ染ミ、五六花ヨリ成ル。穎ハ稃ヨリ短且ツ狹。外稃ハ長橢圓狀披針形、鋭尖頭ニシテ長サ4mm許、芒ヲ有スレドモ長短一定セズ。

第2600圖



ほもの科

なぎなたがや

一名　ねずみのしっぽ・しっぽがや

Festuca Myuros *L.*

南部歐洲原產ノ一年生草本ニシテ蓋シ明治年間ニ我邦ニ入リ今ハ各處ニ野生ノ狀態ヲ呈シ、主トシテ海濱川原等ノ砂地ニ群ヲ成シテ繁茂シ、叢生シテ鬚根ヲ有シ高サ30-50cm許アリ。稈ハ瘦長ニシテ立チ基部ハ往々膝曲ス。葉ハ通常包旋シテ剛毛狀ヲ呈シ、小舌ハ短クシテ二耳垂ヲ成ス。夏月、稈頭ニ狹長ナル總狀樣圓錐花穗ヲ立テ通常一方ニ傾キ、稍偏側生ヲ成シテ長サ15-30cm 許アリ、下部ノ分枝ハ穗軸ニ寄添ヒ上部ノ分枝ハ短シ。小穗ハ小形ニシテ綠色ヲ呈シ三五花ヲ以テ成リ開花ノ時下部ハ楔形ヲ呈シ、小軸ハ無毛ナリ。内外二穎ハ鉞形ニシテ外穎ハ小ナリ。外稃ハ長芒ヲ有ス。雄蕊ハ一乃至三。和名ハ薙刀茅ノ意ニシテ其花穗一方ニ傾キ稍彎曲セルヨリ斯ク云フ、鼠の尻尾竝ニ尻尾茅ハ共ニ其穗形ニ基キ前キニ予ノ命名セシモノナリ。

第2601圖



ほもの科

うしのけぐさ　ぎんしんそう
おおうしのけぐさ
なぎなたがや　ねずみのしっぽ　しっぽがや

→ さくいん

第2602圖

ほもの科



すずめのちゃひき（雀麥）

Bromus japonicus *Thunb.*

向陽ノ荒圃荒地ニ往々群ヲ成シテ生ズル一年生草本。高サ50-60cmニシテ單獨或ハ叢生シ、稈ハ直立或ハ傾上シテ其脚部ハ少シク膝曲ス。葉ハ廣線形、長サ20cm、幅5mm内外ニシテ先端急尖シ兩面ハ完筒ヲ成セル葉鞘ト共ニ開出セル白色ノ軟毛ヲ生ゼリ。六七月ノ候、稈頂ニ大ナル圓錐花穗ヲ成シテ一方ニ靡キ傾キ淡綠色ノ小穗多數ヲ着ケ、穗軸ハ痩長ニシテ糙澁ス。小穗ハ傾垂シ披針形ニシテ先端尖リ基部ハ稍鈍形ヲ呈シ稍平扁ニシテ長サ2-2.5cm許アリ、十花内外ヨリ成リテ顯著ナル軟キ芒アリ。穎ハ内外二片アリ稃ニ似テ小形、外穎ニ三脈内穎ニ五乃至七脈アリ。外稃ハ橢圓形ニシテ背尖ラズ、九脈ヲ有シ、先端ハ二耳ヲ成シ、其間ノ背後ヨリ芒ヲ生ズ。内稃ハ内ニ隱レ短狹、二脈アリテ脈上ニ鬚毛ヲ列生ス。和名雀の茶挽ハ其花穗ちゃひきぐさニ似テ小ナレバ斯ク云フ。

第2603圖

ほもの科



きつねがや

Bromus pauciflorus *Hack.*

（＝Festuca pauciflora *Thunb.*；F. remotiflora *Steud.*）

山地或ハ林間又ハ原野ノ草間ニ生ズル大ナル多年生草本ニシテ稍疎ニ叢生シ高サ50-90cm許アリテ全體暗綠色ヲ呈ス。稈ハ下部多少膝曲シ、微毛ヲ被フリ、節稍高シ。葉ハ廣線形漸尖頭ニシテ表面ハ短毛ヲ布キ、葉鞘ハ顯著ニ稍軟キ逆向毛ヲ生ジ其邊緣ハ癒合シテ完筒ヲ形成ス。七月ノ候、稈頂ニ細キ穗軸ヲ疎ニ分岐シテ圓錐花序ヲ成シ、細長ナル綠色ノ小穗ヲ着テ懸垂シ、穗軸ハ糙澁ス。小穗ハ狹長披針形ヲ呈シ芒ヲ除キテ其長サ2-3cm許、疎ニ五乃至八花ヲ着ク。穎ハ線狀長披針形、粗短毛ヲ有シ、外穎短シ。外稃ハ頂ニ長芒アリテ芒ヲ併セ長サ2cm内外ヲ算シ、稃身ハ披針形、舟狀ヲ呈シ七脈縱走、中脈附近ニハ鏡下ニ微毛ヲ見ルベシ。内稃ハ膜質長橢圓形、無芒ニシテ長サ外稃身ト參差ス。雄蕋ハ三箇。和名狐茅ハ蓋シ其花ノ長クシテ尖リタルニ基キテ謂ヒシナラン。

第2604圖

ほもの科



いぬむぎ

Bromus unioloides *Humb. Bonpl. et Kunth.*

（＝Festuca unioloides *Willd.*）

蓋シ明治初年ニ渡來シ今ハ廣ク路傍原野ニ野生スル米大陸原產ノ粗大ナル多年生草本。稈ハ三四叢生シテ立チ高サ60-100cm許ニ及ビ、平滑綠色ニシテ稍粗大ナリ。葉ハ廣線形ニシテ漸尖シ幅1cm許ニ達シ粗澁ナレドモ無毛、小舌ハ顯著ナリ、葉鞘ハ開出セル白軟毛ヲ密生ス。六月、稈頂ニ長サ20-30cm許ノ圓錐花叢ヲ出ダシ多少横ニ傾キ、中軸及ビ支軸ハ細クシテ質甚ダ粗糙ナリ。小穗ハ綠色ノ線狀披針形ヲ呈シ扁平ニシテ兩緣ハ稜ヲ成シ、長サ25mm内外、稍下垂シ、五六花ヨリ成ル。穎ハ外稃ニ似テ稍小形、外穎ハ更ニ小ナリ。外稃ハ舟狀ノ披針形ニシテ鋭背ヲ有シ、先端細ク尖リテ短芒ト成リ、其表面ハ微刺アリテ糙澁ス。七月ニ入ルヤ穗ハ熟シテ黄色ト成リ脱落ス。和名狗麥ハ麥ニ似テ用無ケレバ斯ク云フ。

すずめのちゃひき
きつねがや
いぬむぎ

第2605圖

ほもの科



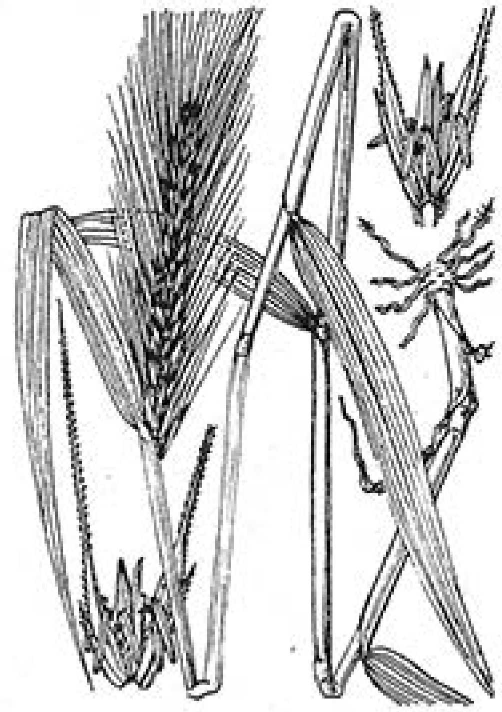
ごくむぎ

Lolium temulentum *L.*

元來歐洲ノ原產ニシテ明治年間ニ始メテ我邦ニ入リ、往々諸處ノ麥圃中ニ混生スル一年生草本ニシテ全株概ネ無毛ナリ。稈ハ直立シ高サ50-80cm許アリ。葉ハ線形ニシテ漸尖シ長サ10-30cm、質稍厚クシテ表面多少糙澁ス。五月ノ候、稈頂ニ細長ナル單穗花叢ヲ直立シ、綠色ニシテ剛直、長サ15-25cm許アリ、花穗中軸ハ平滑ニシテ太ク兩側ニ廣キ溝ヲ有シテ多少波曲シ左右ニ小穗ヲ互生ス。小穗ハ軸溝ニ其稃背面ノ一側ヲ接シ、長サ15-18mm許アリテ六七花ノ二列生穗狀ヲ成シ穗本ニ剛直ナル綠色鍼形ノ一大穎立チテ小穗ノ外側ヲ支ヘ長サハ通常少シク之レヲ凌ゲリ。外稃ハ綠色ヲ呈シテ橢圓形ヲ成シ、先端鈍形、上部ノ背ニ芒ヲ具ヘ、其無芒ナルヲのぎなしどくむぎ（var. arvense＝L. arvense *With.*）ト稱ス。雄蕋ハ三。花柱ハ短小。穎果ハ有毒ナレバ圃ノ麥中ニ交ハリ生ズルハ殊ニ忌ムベク、斯ク有毒ナルヲ以テ乃チ毒麥ノ名ヲ生ゼリ。

第2606圖

ほもの科



らいむぎ

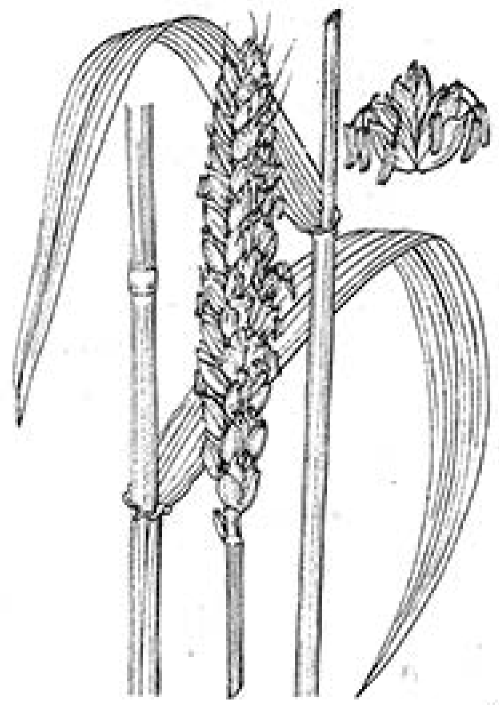
一名　くろむぎ・なつこむぎ

Secale cereale *L.*

南歐ヨリ西南亞細亞ニ亙レル地方ノ原產ナレドモ今ハ廣ク栽培セラルル越年生草本ニシテ我邦ニハ明治初年ニ英國ヨリ渡來セリト雖ドモ一般ニハ栽培セラレズ。稈ハ下部僅ニ膝曲スルノ外ハ直立シテ高サ1mヲ上下シ、平滑霜白色ニシテ唯花穗下ノ部ニ白軟毛ヲ生ゼリ。葉ハ廣線形ニシテ漸尖シ長サ30cm内外、幅6-15mm許、裏面平滑、表面糙澁シ、底部ニ兩耳アリ。五月、稈頂ニ長サ10-15cm許ノ稍平扁ナル綠色花穗ヲ着ク。小穗ハ二列ヲ成シテ並ビ中軸ノ兩緣ニハ白毛ヲ生ジ、各小穗ハ二花ヨリ成ル。内外二穎ハ線狀鍼形ニシテ短ク、外稃ハ披針形ニシテ長サ13mm内外、左右不相稱ニシテ中脈ニハ鋭刺列生シ恰モ邊緣ノ如キ位置ヲ占メ一半ハ膜質ニシテ内卷ス。雄蕋ハ三箇。和名ハ Rye 麥ノ意、Rye ハ本種ノ俗語ナリ、夏小麥ハらい麥ヨリ舊ク黑麥ハ夏小麥ヨリ舊キ名ナリ。

第2607圖

ほもの科



こむぎ（小麥）

古名　まむぎ

Triticum aestivum *L.*

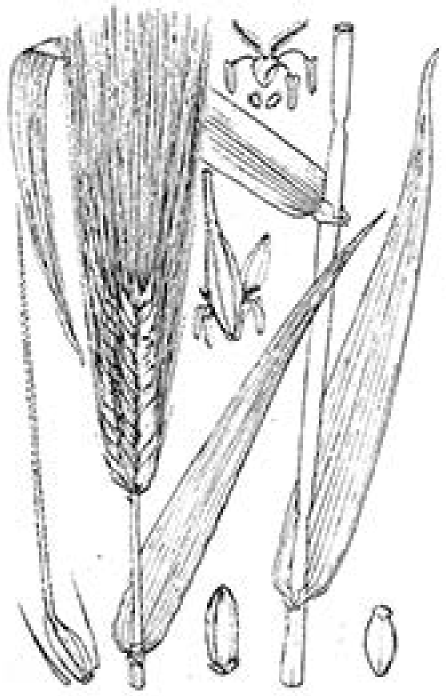
（＝T. vulgare *Vill.*；T. sativum *Lam.*；T. sativum *Lam.* var. vulgare *Hack.*）

最モ舊ク我邦ニ渡來セル重要穀物ノ一ニシテ廣ク圃地ニ栽培スル越年生草本、栽培品種多シ。稈ハ二三簇立シテ高サ1m内外ニ達シ眞直ニシテ中空ナル圓柱形ヲ成シ、平滑ニシテ暗綠色ヲ呈シ節ハ稍高シ。葉ハ疎ニ稈上ニ互生シ、葉片ハ廣線狀長披針形ニシテ漸尖シ、兩面無毛、邊緣ハ糙澁ス、葉質軟キ爲メ上半部ハ必ズ彎曲下垂シテ立タズ、葉底ニハ顯著ナル白色ノ附屬片アリテ稈ヲ抱ク。五月、高ク葉上ニ抽ク稈頂ニ穗樣花序ヲ抽キテ直立ス。長サ6-10cm許。小穗ハ無柄ニシテ花穗中軸ノ兩側ニ相接シテ着キ、廣卵形、長サ1cm内外、四五花ヨリ成ル。穎ハ稃ニ似テ稍小形、稃ハ卵形、有芒（ひげながむぎ）或ハ無芒（ばうずむぎ）ナリ。穎果ハ大ニシテ稃ヨリ離脱シ易ク食料トシテ極メテ重要、而シテ稈モ亦利用ニ富ム。むぎノ語原ハ次條ニ在リ。

どくむぎ
らいむぎ　くろむぎ　なつこむぎ
こむぎ

第 2608 圖

ほもの科



おほむぎ（大麥）

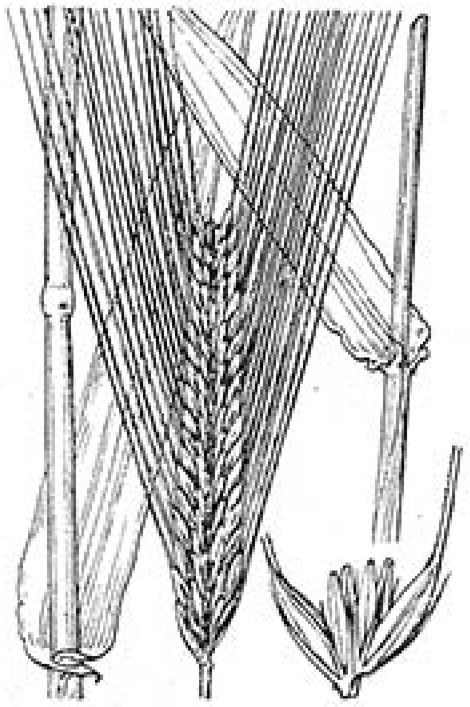
古名　ふとむぎ・かちかた

Hordeum vulgare *L.*
var. hexastichon *Aschers.*
(＝H. hexastichon *L.*)

上古ニ我邦ニ入リ今ハ廣ク各地ノ圃ニ栽培スル越年生草本ニシテ極メテ重要ナル作物ナリ。稈ハ高サ1m内外アリ、直立シテ中空ナル圓柱形ヲ成シ平滑綠色ニシテ節稍高ク、節間ハ稍長シ。葉ハ互生シ、葉片ハ廣線狀長披針形ニシテ漸尖シ幅10–15mm、平滑ニシテ綠色多少霜白色ヲ帶ビ、葉質闊ナレバ彎曲下垂スルコトナク、葉底ニハ稈ヲ抱ケル白色半月形ノ兩耳片アリテ小舌ハ短ク、葉鞘ハ綠色無毛ニシテ稈ヲ包ンデ緩カナリ。四五月、葉上ニ抽ク稈頂ニ長サ5–8cm許ノ粗大圓柱形ノ穗狀花叢ヲ直立ス。小穗ハ三個ヅツ一團ヲ成シテ中軸ノ左右ニ並ビ、一見六條ノ小穗列ヲ現ハス。小穗ハ長サ1cm未滿ノ廣狀披針形ニシテ殆ンド柄無ク、一花ヨリ成ル。穎ハ二條アリテ小ナル針形ヲ呈シ小穗ノ外方ニ位ス。外稃ハ通常其頂ニ長芒ヲ生ズレド又時ニ無芒（ばうずおほむぎ）ナリ。三雄蕊アリ。穎果ハ食料トシ稈ハ諸用ニ供ス。一變種ニはだかむぎ即チ裸麥 (var. nudum *Hook. f.*＝H. nudum *Ard.*; H. coeleste *Koern et Wern.*) ハ穀粒容易ニ殼ヲ脫スルノ特性アリテ中部以西諸州ニ普通ニ作ラルルノ麥ナリ。むぎノ語原ニ種々アリテむぎ（剝）ノ意ト謂ヒ、もえき（萌草）ノ約ト謂ヒ、或ハむれのぎ（群芒）ノ略ト謂ヒ一定セズ、又む（實）け（禾）ノ轉呼ナリトモ謂ヘリ。

第 2609 圖

ほもの科



やばねおほむぎ

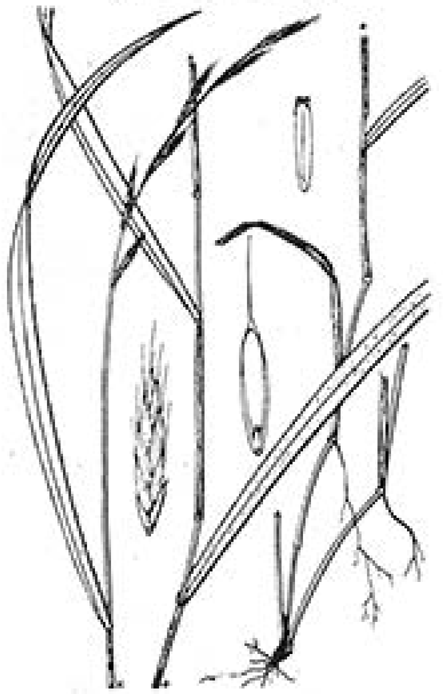
一名　やばねむぎ・さなだむぎ

Hordeum vulgare *L.*
var. distichon *Alefeld.*
(＝H. distichon *L.*)

おほむぎノ一變種ニシテ蓋シ明治初年ニ我邦ニ渡來シ今ハ諸處ノ圃ニ栽培セラルルモおほむぎニ比シテ多カラズ、而シテ其外觀おほむぎト異ナラズト雖モ稈幷ニ葉ハ稍帶白色ヲ呈シ節ノ邊往々紫色ヲ帶ブ。稈ハ直立シテ高サ1mヲ超エ、葉ハおほむぎノ葉ト相同ジ。花穗ハ稈頂ニ立チテ扁平ナル廣線形ヲ呈シ長サ7–10cm許アリテ規正ニ排列セル二列生ノ有花小穗ヲ有シ長芒ヲ有ス。芒ハ花穗ヨリモ長ク、平行シテ立チ穗體ト共ニ矢羽狀ヲ呈シ顯著ナリ。三箇ヅツ集團セル小穗ノ內兩側ノ者ハ雄性或ハ不稔性ヲ呈シ發育セズシテ萎縮シ、唯中央ノ者ノミ發育シテ兩性花ヲ成シ結實ス。穎ハ線形ニシテ有毛、外稃ハ平滑ニシテ長芒ヲ有スル點おほむぎト相同ジ。穀粒ヲ食料ニ供スルコト亦おほむぎニ於ケルガ如シ。和名矢羽大麥・矢羽麥ハ其穗形ノ矢羽即チ箭羽ニ似タル故云ヒ、又眞田麥ハ同ジク其穗ヲ眞田紐ニ擬シテノ稱ナリ。

第 2610 圖

ほもの科



やまかもじぐさ

Brachypodium miserum *Koidz.*
(＝Festuca misera *Thunb.*; B. japonicum *Miq.*; B. sylvaticum *Miq.*)

山地或ハ山足等ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生ス。稈ハ細長ニシテ基部ハ往々膝曲シ、節ニハ密毛ヲ有シ、葉ト共ニ傾垂シ長サ 30–50cm アリ。葉ハ疎ニ互生シ、狹長披針形ニシテ漸尖シ稍淡綠色ヲ呈シ、通常裏面ヲ上向シテ上半垂レ多クハ兩面ニ散毛ヲ生ズ、葉鞘ハ長ク多クハ密ニ開出毛ヲ生ズ。六七月ノ候、稈頂ニ貧弱稀疎ナルかもじぐさ樣ノ花穗ヲ斜垂ス。小穗ハ穗軸上ニ四五箇、疎ニ軸上ニ互生シ、極メテ短キ柄ヲ具ヘ、線狀紡錘形ニシテ兩端細狹窄シ綠色ニシテ長サ 25–30mm 許アリ、六乃至八花ヨリ成ル。穎ハ外稃ニ似テ細小、外穎ハ短シ。外稃ハ長楕圓形ノ舟形、先端ハ急ニ鈍形ト成リテ芒ヲ成シ邊緣ニハ剛毛列生ス。かもじぐさニ似テ全株矮小、小穗ハ短柄ヲ有シ其數少且ツ疎ナレバ直ニ區別シ得。和名ハ山髢草ニシテ此種山地ニ生ジかもじぐさニ似タレバ斯ク云フ。

おおむぎ　ふとむぎ　かちかた
やばねおおむぎ　さなだむぎ
やまかもじぐさ

第 2611 圖

ほもの科



かもじぐさ（燕麥・鵞麥）

一名　なつのちゃひきぐさ・ひなぐさ・からすむぎ（同名アリ）

Agropyrum semicostatum *Nees.*

原野路傍ニ極メテ多キ粗大ナル越年生草本ニシテ叢生シ、冬季ニハ綠色ノ嫩葉ノミ地ニ布テ生ズ。稈ハ其基部膝曲伏臥スレドモ上部ハ斜上シテ高サ 50–70cm 許ヲ算シ、多少粉白狀ヲ呈ス。葉ハ線狀披針形ニシテ漸尖シ幅15mm内外、質稍厚クシテ上部彎曲下垂シ、無毛ニシテ多少ノ蒼白色ヲ帶ブ。初夏、稈頂ニ帶紫綠色ニシテ且霜白色ヲ呈スル花穗ヲ抽キテ一方ニ傾垂スルコト長サ20cm 内外。小穗ハ花穗ノ中軸上ニ二列ニ並ビテ互生シ其數十乃至十五、多少疎ニ着キ柄ナク、長サ芒ヲ除キテ2–2.5cm、稍壓扁セル紡錘樣狹長長楕圓形ヲ成シ數花ヨリ成ル。穎ハ細クシテ內外同長、稃ハ銳尖頭、汚紫色ノ長芒アリ。內稃ハ長楕圓形、長サ外稃ニ等シク、熟スレバ內ニ穎果ヲ包ミテ脫落ス。和名髢草ハ女兒其臭アル嫩葉ヲ採リ揉シデ女ノ雛人形ヲ作リ遊ブ故斯ク云ヒ、由テ又雛草ノ名アリ、からすむぎハ之レガ漢名燕麥ニ基キシ稱ナリ、夏の茶挽草ハ初夏ニ花穗ヲ出ス故斯ク呼ブ。

第 2612 圖

ほもの科



あをかもじぐさ

一名　けかもじぐさ

Agropyrum ciliare *Franch.*
(＝Triticum ciliare *Trin.*;
A. semicostatum *Ness*
var. ciliare *Hack.*)

山野或ハ路傍ニ普通ナル越年生草本ナリ、高サ60–90cm 許。概形かもじぐさニ酷似シ、初夏ノ候、長大ナル花穗ヲ稈頭ニ出シテ能ク下垂シ、通常綠白色ヲ呈シ、小穗ノ穎幷ニ稃ニ著シキ粗毛又ハ密毛アルヲ以テ異ナリトス。又雌雄蕊ヲ抱ク內外二片ノ稃ハ其長サヲ異ニシ、又盛夏ヲ過ギテ穗漸ク枯ルル頃ニ至レバ其芒著シク反曲スルノ特徵アリ。和名青髢草ハ其花穗綠色ナレバ云ヒ、毛髢草ハ其穎稃ニ著シク毛アルヲ以テ斯ク云フ。

第 2613 圖

ほもの科



えぞむぎ

一名　ほそてんき

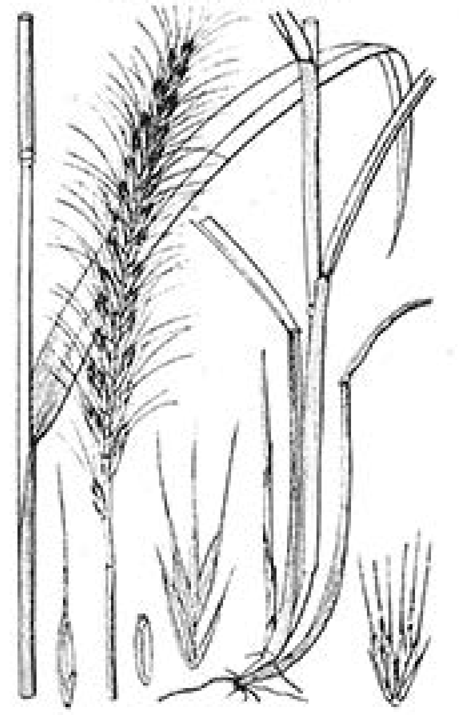
Elymus sibiricus *L.*

我邦中部以北ノ山麓原野ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シ高サ90cm 内外ニ達ス。稈ハ細長ニシテ直立シ綠色ヲ呈シ平滑ナル圓柱形ヲ呈ス。葉ハ線狀披針形ニシテ漸尖シ葉末幷ニ邊緣糙澁シ無毛ニシテ稍帶白色ヲ呈ス。七八月ノ候、稈頂ニ長サ15–20cm 許ノ綠色花穗ヲ抽キ弓狀ヲ成シテ一方ニ傾垂シ、其狀稍かもじぐさニ類シ、花穗中軸ハ平扁ニシテ細毛アリ。小穗ハ穗軸ノ各節ニ二箇宛相接シテ着キ長サ10–15mm許、三乃至數花ヨリ成ル。穎ハ狹長ニシテ尖リ三脈ヲ有ス。外稃ニ五脈アリテ且2cm 内外ノ長芒ヲ具ヘ糙澁ス。和名ハ蝦夷麥ニシテ北海道ニモ生ズルヨリ云ヒ、細てんきハてんき即チくさどうニ似テ小ナルヨリ云フ。

かもじぐさ　なつのちゃひき
あおかもじぐさ
えぞむぎ　ほそてんき

第 2614 圖

ほもの科



はまむぎ

Elymus dahuricus *Turcz.*

主トシテ北地ノ海濱ニ多ク生ズル多年生草本ナリ。稈ハ直立、高サ60-90cmニ達シ、寧ロ粗大ニシテ通ジテ葉ヲ着ク。葉ハ互生シ、線狀披針形ニシテ漸尖シ長サ30cm内外、幅1cm内外アリ、小舌ハ極メテ短ク、葉鞘ニ毛ナシ。夏日、稈頂ニ長サ 15cm 内外ノ狹長ナル花穗ヲ立テ概形こむぎニ似テ綠色ヲ呈シ常ニ稍彎曲シ、花穗中軸ノ兩側ニ規則正シク小穗ヲ互生ス。小穗ハ芒ヲ除キテ長サ8-12mm 許アリ、相層重シテ着ケル二三花ヨリ成ル。外穎内穎ハ略ボ同長ニシテ三乃至五脈ヲ有シ平滑或ハ稍糙澁ス。外稃ハ披針形ニシテ五脈ヲ具ヘ纖軟ニシテ長サ15mm 許ノ長芒ヲ有ス、穎果ハ長橢圓形ニシテ前頭ニ毛ヲ有シ、一面凹ニシテ一面凸ナリ。和名濱麥ハ海邊ニ生ジテ其草狀穗狀むぎニ似タレバ云フ。

第 2615 圖

ほもの科



くさどう

一名　てんき・はまにんにく

Elymus mollis *Trin.*

(=E. arenarius *Miq.*;
E. arenarius *L.* var. mollis *Koidz.*)

主トシテ本州中部以北日本海丼ニ太平洋海濱ノ砂場ニ生ズル粗大ナル多年生草本ニシテ往々廣ク群ヲ成シテ繁茂シ砂地ヲ覆フコトアリ。株ハ叢生シ、基部ハ廣鍼形ノ鱗片ニ擁セラレ、根莖ハ横走シ、粗強ナル鬚根ヲ發出ス。稈ハ直立シテ高ク抽キ、高サ1-1.5m許アリ、質強剛ニシテ眞直、圓柱形、中空、上部ニ軟毛ヲ布ク。葉ハ細長ニシテ上部長ク尖リ内卷シテ刺狀様ヲ成シ、長サ30-60cm、幅1cm許アリ、強靱ニシテ質厚ク深綠色ヲ呈シテ縱脈多シ、葉鞘ハ膨大ニシテ毛ナク細縱理多シ。夏月、高聳セル稈頂ニ略圓柱形ヲ呈セル單一ノ長穗狀花序ヲ直立シ、長サ15-25cmニ及ビ初メ綠色後チ綠白色ト成リ、芒無クシテ中軸ニ毛アリ。小穗ハ雙生丼ニ單生ニシテ五乃至七花ヨリ成ル。穎ハ革質ヲ呈シ廣披針形ヲ成シテ尖リ邊緣狭質ニシテ軟毛アリ。外稃ハ披針形ニシテ尖リ軟毛アリ、内稃ハ二脊稜アリテ上部ニ絲毛ヲ有ス。葉ヲ編物ニ利用ス。和名草籐ハ其葉強靱ニシテ籐ノ如ケレバ云フ、てんきハ編ノ意ヲ有スルあいぬ語、濱蒜ハ海濱ニ生ジテ其葉にんにく葉ニ類スレバ云フ。

第 2616 圖

ほもの科



あづまがや

Hystrix longearistata *Honda.*

(=Asprella sibirica *Trautv.*
var. longearistata *Hack.*)

山地ニ自生スル多年生草本ナレドモ稍稀品ニ屬シ草狀頗ルいはたけさうニ似タリ。株ハ多少叢生シ根莖ハ短クシテ横行ス。稈ハ直立シテ高サ60-100cm許、細長ニシテ濃綠色ヲ呈シ下部ハ暗紫色ヲ成シ、上部ニ密毛アリ、節ハ高シ。葉ハ線狀披針形ニシテ漸尖シ平面ニシテ上下反轉シ、下面ハ陽光ヲ受ケ深綠色ヲ呈シ且中脈稍隆起シ上面ハ地ニ向テ淡綠色ヲ成ス、上面ニ軟毛アリ、長サ10-27cm許、幅10-24mm許アリ。小舌ハ半環狀ヲ成シテ極メテ短ク、葉鞘ハ長クシテ稈ヲ包ミ淡綠色ニシテ脚部ノ者ハ其下部暗紫色ヲ呈ス。夏時、稈頂ニ單一ナル穗狀花穗ヲ成シテ直立或ハ多少一方ニ傾キ狹長ニシテ10-20cm長アリ、綠色ニシテ中軸ニ細毛アリ。小穗ハ花穗軸上ニ雙生丼ニ單生シ一二花ヨリ成ル。穎ハ細小ニシテ針狀ヲ呈シ6-12mm 長アリ、穎果熟スレバ稃ヲ伴フテ脫落シ獨リ此穎中軸上ニ殘レリ。外稃ハ披針形或ハ廣披針形ニシテ頂末ハ 15-25mm 長ノ芒ヲ有ス、内稃ハ外稃ト同長ニシテ披針形ヲ呈ス。三雄蕊アリ。穎果ハ披針形ニシテ壓扁セラレ腹面ニ一縱溝アリ、長サ9mm許アリ。和名ハ吾妻茅ノ意ニシテ初メ岩代國ノ吾妻山ニ採集セルヨリ此名アリ。

いはたけさう

Hystrix japonica *Makino.*

(=Asprella japonica *Hack.*;
H. Hackeli *Honda.*)

山中ノ草間等ニ生ズル多年生草本ニシテ多少叢生シ、根莖ハ短クシテ鬚根ヲ發出ス。稈ハ下部往々傾上シ上部ハ直立シ高サ60-80cm許アリ、細長ニシテ綠色ヲ呈シ單一ニシテ節稍高シ。葉ハ線狀披針形ニシテ漸尖シ邊緣ハ糙澁シ、葉片ハ上下反轉シ下面ハ天ニ朝ヒテ深綠色ヲ呈シ上面ハ地ニ面シテ淡綠色ナリ、小舌ハ短小ニシテ截頭ヲ成シ、葉鞘ハ狹長ニシテ稈ヲ包ミ無毛ナリ。夏秋ノ間、稈頂ニ單一ナル狹長綠色ノ穗狀花穗ヲ立テ、長サ15cm 内外アリテ直立或ハ稍一方ニ傾ク。小穗ハ單一ニシテ花軸上ニ互生シ、一花ヨリ成ル。穎ハ短小。内外ノ二片略ボ同大ニシテ鍼針形ヲ成シ4-5mm長アリ。外稃ハ長サ12mm許アリテ線狀披針形ヲ成シ五乃至七脈アリ、15-25mm長ノ長芒ヲ有シ、内稃ハ線狀長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ成シ、二背脊アリ。鱗被ハ卵形。雄蕊ハ三。子房ノ頂ニ毛アリ。和名ハ岩嶽草ノ意、本品ハ明治十五年七月東京大學ノ矢田部良吉・松村任三ノ兩氏豐前國築上・下毛兩郡界ナル犬ケ岳ニ採集セシ時之レヲ岩岳ニ見出シ當時其標品ニ對シテ此名ヲ下セシモノナリ。

第 2617 圖

ほもの科



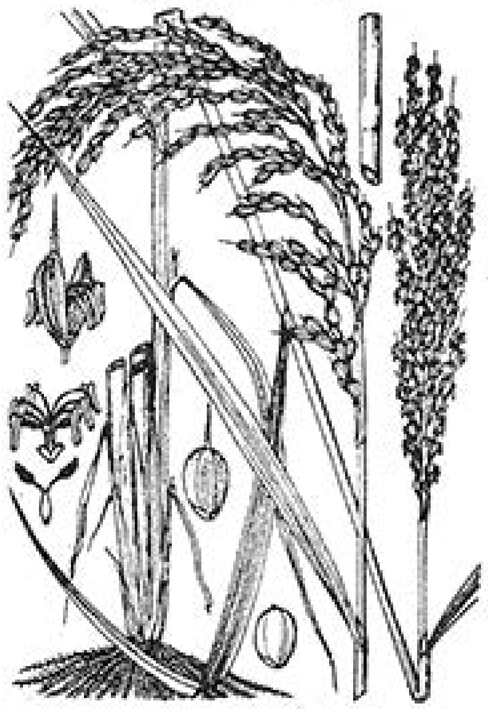
いね (粳・稻)

Oryza sativa *L.*

印度馬來ノ熱帶地方ノ原產ニシテ悠遠ナル昔ニ我邦ニ入リ今ハ廣ク水田或ハ圃ニ栽培セラルル一年生草本。苗ハ分蘗シテ叢生シ下ニ鬚根ヲ簇生シ、高サ50-100cm 許アリ。稈ハ直立シ疎ニ葉ヲ互生シ節アリ。葉ハ鮮綠色ニシテ廣線形ヲ成シ上部漸次ニ狹窄シテ鋭尖頭ヲ呈シ長サ30cm内外、幅8mm内外、剛質ニシテ表面糙澁ス、葉鞘ハ極メテ長ク外面平滑無毛、苗時ニハ其頂邊ニ一種ノ突起物アル特徴アリ、小舌ハ橢圓狀披針形ニシテ二深裂ス。八九月ノ候、稈頂ニ直立セル綠色ノ圓錐花叢ヲ出ダシ開花時ニハ狹ク集リテ穗ノ如シ。小穗ハ多數アリテ中軸ヨリ分出スル細長枝上ニ短小梗ヲ以テ互生シ、一花ヨリ成ル。穎ハ内外二片アリテ極メテ小形ナリ。稃モ内外二片アリテ果時ニ所謂籾殼ヲ成シ、外稃ハ大ニシテ長サ6mm、稍壓扁セル長橢圓形ニシテ淡黃色ヲ呈シ縱襞アリテ往々粗毛ヲ被リ無芒或ハ短芒若クハ長芒アリ、内稃ハ長サ外稃ト同長、但外稃ヨリハ小ニシテ狹長、亦船形ヲ呈ス。雄蕊六箇。果穗ハ黃色ヲ呈シテ一方ニ傾垂シ、穎果ハ所謂米ニシテ卽チ吾人ノ主要常食料ナリ。又稈ハ藁ニシテ諸用ニ供ス。うるしね(粳)・もちごめ (稻 var. glutinosa 花穗通常褐紫色) ノ品アリ、然レドモ「稻」ハ兩者ヲ併稱スルコトアリ、圃ニ栽培スル者ヲをかぼ(陸稻 var. terrestris *Makino*)ト云ヒ、矮生ニシテ花穗短小穀粒圓小ナルヲこびといね(var. pygmaea *Makino*)、全草暗紫色ノ者ヲむらさきいね (var. atropurpurea *Makino*)ト云ヒ、米赤キハたいたうまい卽チたうぼし(䄺)ノ一品ナリ。和名いねハいひね(飯根)ノ約言ナリト謂フ。

第 2618 圖

ほもの科



もちいね (稻・稌・糯)

一名　もちごめ

Oryza sativa *L.*
var. glutinosa *Matsum.*

(=O. glutinosa *Lour.*)

いねノ一變種ニシテ水田ニノミ栽培セラルル一年生草本。稈ハ叢生、高サ1m内外、外觀ハ殆ドいねト異ナラズト雖モ、通常小穗全體ニ褐紫色ヲ帶ビ、殊ニ穎ハ小鱗狀ヲ成シ主トシテ濃紫黑色、稃亦紫黑ニ染ミ、或ハ無芒ノ者アリ或ハ有芒ノ者アリ、芒ハ長クシテ穎稃ト同ジク紫黑色ヲ呈ス。外稃ハ壓扁セラレシ長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ上半外面ニ開出セル白色ノ粗毛ヲ殘セズ。穎果ハ卽チ所謂もちごめニシテ粘性ニ富ムヲ以テ專ラ搗テ餅ヲ製シ、又炊キテ强飯ト成ス。稈ハ效用いねト異ナルコトナシ。和名黏稻竝ニ黏米ノもちハ粘ル義ナリ。

第 2619 圖

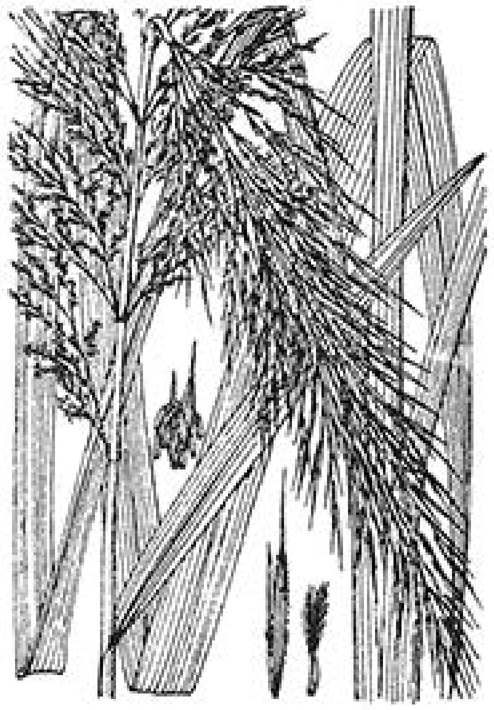
ほもの科



→ さくいん

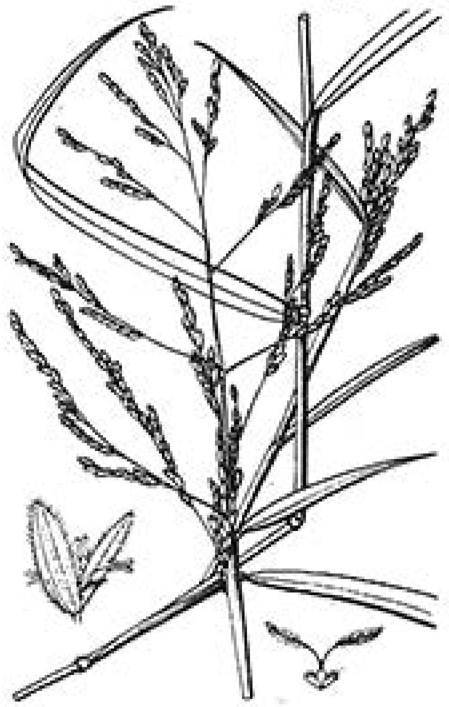
第 2620 圖

ほもの科



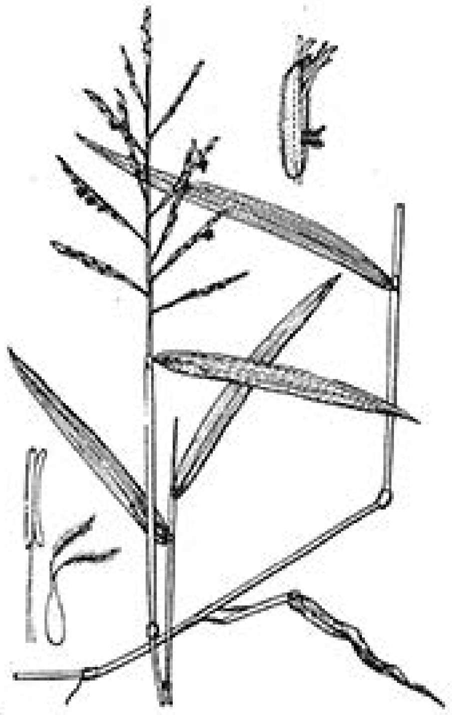
第 2621 圖

ほもの科



第 2622 圖

ほもの科



まこも(菰)

一名　こも・かつみ・はながつみ

Zizania latifolia *Turcz.*

(＝Hydropyrum latifolium *Griseb.*; Z. aquatica *Hack.*; Z. palustris *Sieb.*)

濤濱湖邊或ハ沼澤ニ生ズル大形ノ多年生草本。根莖ハ短ケレド太キ多肉ノ鬚枝ヲ盛ニ泥中ニ横走セシメ、群落ヲ成セル葉叢ハ水中ヨリ叢生シ、稈ハ葉中ニ直立シ高サ2m內外アリ、眞直粗大ニシテ圓柱形ヲ成シ平滑ナリ。葉ハ長大、綠色剛質ニシテ直立シ長サ40–100cmニ及ビ幅2–3cmヲ算シ狹長披針形ニシテ漸尖シ邊緣ハ糙澁シ下部ハ次第ニ狹窄シ、葉鞘ハ圓クシテ多鬆質ヲ成シ厚キコトがまニ似タリ。夏秋ノ候、稈頂ニ長サ30–50cm許ノ大ナル尖塔狀圓錐花叢ヲ直立シ多ク分枝シテ多數ノ小穗ヲ着ケ、花ニ雌雄アリテ雌花ハ早ク上部ニ咲キ雄花ハ次ニ下部ニ咲キ、小穗ハ棍棒狀ヲ成シ、花後頗ル脫落シ易シ。上部ノ小穗ハ一雌花ヨリ成リ、線狀披針形ヲ呈シ、外稃ハ長芒ヲ具ヘ、花柱ハ白シ。下部ノ小穗ハ帶紫色ニシテ一雄花ヨリ成リ長サ6mm許、狹橢圓形ニシテ尖リ芒ナク、六雄蕊ヲ有ス。穎果ハ菰米ト謂ヒ狹長ニシテ熟スレバ綠色ノ稃ヲ伴フテ容易ニ散落ス。往々菌類其嫩稈ヲ冒シ筍形ヲ呈スルヲ茭白(こもづの)ト稱シ支那及ビ臺灣ニテ食用ニ供シ、又其胞子熟シテ黑熟シ粉狀ヲ呈スレバ之レヲまこもずみ(烏鬱)ト呼ブ。和名こもハくみノ轉ナルベク組ミテ席ニ作ルヨリ云フト謂ヘリ、又こもハけ(禾)も(裳)ノ轉呼ニシテ上代人ハ柔カキ禾草ヲ編ミテ衣裳ト爲セシ故斯ク云フト謂ヘリ。又まこもハ眞ノこもノ意トモ謂ヒ、又水邊ニ生ズルヨリみこもト呼ビシモノ遂ニまこもト轉呼セラレシトモ謂ヘリ、又かつみハかてみ(糧實)ノ轉、花がつみハ花ノ咲キタルこもヲ云フト謂フ。

さやぬかぐさ

Leersia oryzoides *Sw.* **var. japonica** *Hack.*

諸州ノ水邊ニ多ク生ズル多年生草本ニシテ地上部ハ冬季枯死ス。稈ハ細長ニシテ分枝シ下部横ニ擴ガリ上部膝曲シテ立チ高サ50cm內外、節ハ高クシテ細毛アリ。葉ハ互生シ、線狀長披針形、長サ8–15cm、幅5–10mm、鮮綠色ヲ呈シ質稍軟ナレド多クハ眞直、且ツ兩面竝ニ邊緣糙澁ス。秋時、梢頭ニ疎穗ヲ直立シ穗長15cm內外、圓錐樣ヲ呈シ分枝ハ甚ダ纖細ナリ。小穗ハ概形いねニ似テ瘠セ橢圓狀長橢圓形ニシテ一花ヨリ成リ、分枝ノ軸ニ平行シテ着ク。穎ハ缺如。外稃ハ橢圓形ニシテ壓扁セラレ舟形ヲ呈シ長サ6mm內外、銳尖頭ヲ成シテ芒ナク、綠色ニシテ後チ熟シ黃綠色ト成リ、全面ニ短剛毛ヲ散生シ糙澁シ、一見いねノしひな(粃)ノ觀アリテ甚ダ脫落シ易シ。雄蕊ハ三箇ナリ。和名さやぬか草ノさやハ鞘ニテ稃ヲ指シぬかハ糠ニテ粃ヲ表シ卽チ粃殼草ノ意ヲ以テ此クさやぬかぐさト稱セシナラン。

あしかき

Leersia japonica *Makino.*

(＝L. hexandra *Hack.*)

池沼ノ水中ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短形、泥中ニアリテ數條ノ枝稈ヲ出ダシテ長ク水中ヲ走リ、節ヨリ鬚根ヲ下ダシ且分枝シ上部膝曲シ以テ水上ニ挺出シ、節ニハ顯著ニ白色ノ逆毛ヲ密生ス。葉ハ稈上ニ互生シ、狹長披針形ニシテ先端銳ク漸尖シ長サ8–15cm、鮮綠色ヲ呈シ質薄ケレド剛ニシテ眞直ナリ。秋ニ入リテ枝梢頭ニ短小ナル圓錐花序ヲ直立シテ小穗ヲ着ケ、花序ノ分枝ハ粗ニシテ眞直、長サ2–2.5cm アリテ軸ト並行シ小穗ヲ互生ス。小穗ハ淡綠色ニシテ往々紅紫采アリ、一花ヨリ成リテ長サ5mm許、甚ダシク壓扁セラル。穎ハ缺如。外稃ハ舟形、綠脈五條或ハ三條アリ、中脈上ト內側邊緣トニノミ櫛齒狀ノ鋸齒ヲ有シ他部ハ無毛、先端ハ二裂シテ芒ナシ。內稃ハ外稃ト同長ナレドモ遙ニ狹シ。雄蕊ハ六箇。和名ハ足搔ノ意ニシテ人此草アル水ニ入レバ足ヲ擦過スル故斯ク云フ。

まこも　はながつみ
さやぬかぐさ
あしかき

かんちく

Chimonobambusa marmorea *Makino.*

(＝Bambusa marmorea *Mitf.*; Arundinaria Matsumurae *Hack.*)

九州ノ山地ニハ自生アリト謂ハルレドモ廣ク觀賞或ハ生籬用トシテ栽植シ、其白斑葉品ヲちごかんちく(var. variegata *Makino*)ト云フ。根莖ハ地中ヲ横走ス。稈ハ群ヲ成シテ簇生シ高サ2–3m許、直立シテ細ク、徑1cm內外、中空圓柱形ニシテ基部ノ節ニハ往々短刺狀ノ氣根ヲ繞ラシ、節ハ少シク高ク節間ハ長サ7–14cm、綠色ニシテ暗紫色ヲ帶ブ。籜ハ節間ヨリ少シク短ク薄キ洋紙質ニシテ褐紫斑ヲ飾リ、頂ノ縮形葉ハ甚ダ小形、底部外側ニノミ纖毛アリ、稈ヲ擁シテ年ヲ越エ乃チ腐朽ス。枝極ソ細繁密ニシテ稈ノ節ヨリ三五條ヲ出ス。葉ハ枝端ニ三四、披針形或ハ細長披針形ニシテ長サ4–12cm許、幅1cm內外、先端ハ漸尖シテ芒端ト成リ、底部ハ銳形、鮮黃綠色ヲ呈シテ兩面同色平滑、質薄キ洋紙樣ナリ。時々花穗ヲ生ジ穗ヲ成シテ長カラズ。小穗ハ線形ニシテ三乃至十二花ヨリ成リ紫色ヲ呈ス、花ハ穗ニ互生シ線狀披針形ヲ呈シテ長サ1cm內外、雄蕊三箇、花柱ハ二岐ス。秋日筍ヲ生ジ味甚ダ美、根莖ハ鞭トス。和名寒竹ハ其筍寒中ニ出ル意ナレドモ本竹ノ筍ハ多ニ先ダチテ秋已ニ出ヅ。漢名紫竹(誤用)

しかくだけ(方竹)

一名　しはうちく

Chimonobambusa quadrangularis *Makino.*

(＝Bambusa quadriangularis *Fenzi*; Tetragonocalamus quadriangularis *Nakai.*)

支那ノ原產ニシテ往時我邦ニ入リ今ハ各處ノ人家庭園ニ栽植セラレ林叢ヲ形成シ、筍ハかんちく筍ト同ジク秋ニ出デ、籜ハ小紫點アリテ縮形葉ハ甚ダ小サク是レ亦かんちく籜ト頗ル相類シ兩者ノ緣極メテ相近キヲ表ハセリ。根莖ハ長ク地中ヲ匍ヒ、節ヨリ筍ヲ發出ス。稈ハ直立シ、高サ3–7m許、徑4cm許ニ達シ、中空ニシテ鈍四稜形ヲ呈シ、初メ砂糙アレドモ後コレヲ失ヒ、節上ニハ環列セル刺狀ノ氣根ヲ出セリ。葉ハ冬ヲ凌デ枯レズ、狹披針形ニシテ小枝上ニ三乃至五片ヲ着ケ長サ15–30cm許ニシテ裏面ニハ最初軟毛アレドモ後次第ニ之レヲ失ヒ、葉鞘口ニ粗鬚毛アリ。花ヲ開クコト極メテ稀ナリ。稈ハ鈍四角形ヲ呈スルヲ以テ特異ノ觀アレドモ其材質脆キヲ以テ從テ用途少ナシ。和名四角竹幷ニ四方竹ハ其稈形ニ基キテ斯ク云フ。

なりひらだけ

一名　だいみゃうちく(同名アリ)

Semiarundinaria fastuosa *Makino.*

(＝Bambusa fastuosa *Mitf.*; Arundinaria fastuosa *Makino*; A. Narihira *Makino.*)

邦內ニ其自生ヲ見ルト雖モ通常ハ能ク園庭ニ栽エテ裝飾トス。根莖ハ地中ヲ横走シテ處々ニ筍ヲ生ズ、筍ハ其簇生時帶紫綠色、無毛、後稈節ニ附着セシママ開キ然ル後チ脫落スル殊性アリ、籜頂ノ縮形葉ハ尖リタル線形ヲ呈ス。稈ハ直立シテ高サ5m內外、徑3.5cm許アリ、中空ノ圓柱形ナレドモ上部ハ半圓柱形ヲ成シ、稈面ハ一般ニ紅紫色ヲ帶ビ(全綠色ノ同屬一種ニあをなりひら S. viridis *Makino* アリ)、節ハ二輪狀ヲ呈シテ高シ。枝ハ稈節ニ束生シ短シ。葉ハ小枝ニ四乃至十片許アリ、披針形、漸尖、葉底ハ鈍形、短柄アリ、上面綠色、下面ハ一半多少帶白色、無毛、小舌ハ短ク、葉鞘口ニ長纖毛アリ。花序ニハ籜鞘ヲ有シ數小穗ヨリ成ル。小穗ハ數花ヲ有ス。花ハ披針形ニシテ尖ル。雄蕊ハ三。和名業平竹ハ其稈ハめだけニ似、葉ハ所謂男竹ノまだけニ似タルヨリ容姿端麗女ノ如キ業平ニ擬シ斯ク名ケシナラント謂ヒ、或ハ又全體ハ男竹ノ如クニシテ節ハ女竹(めだけ)ニ似タルヨリ云フトモ謂ヒ、或ハ又此ノ如キ說ハ共ニ誤ナリトモ謂ヘリ。だいみやうちくハ大明竹ト書ケドモ漢名ニハ非ラズ。

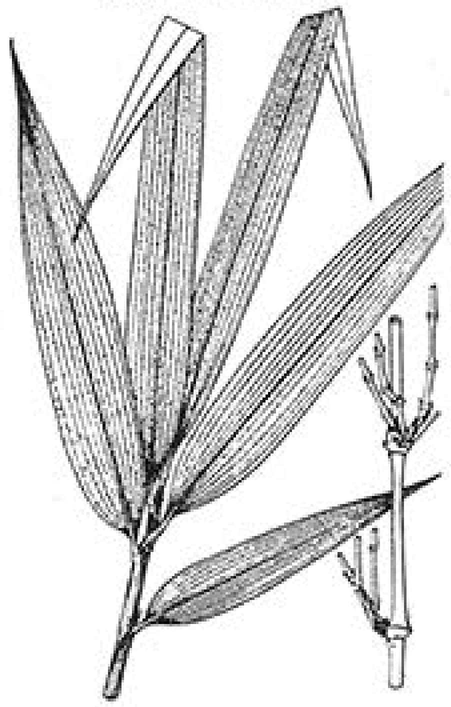
第 2623 圖

ほもの科



第 2624 圖

ほもの科



第 2625 圖

ほもの科



かんちく
しかくだけ　しほうちく
なりひらだけ

第2626圖



ほもの科

おかめざさ

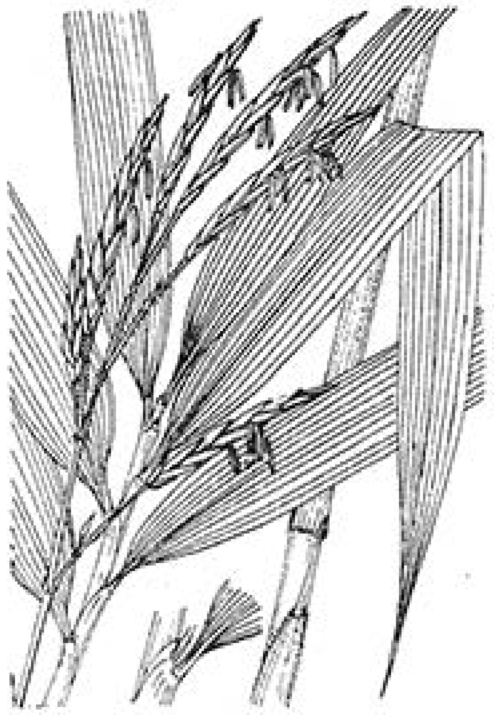
一名　ぶんござさ・ごまいざさ・めござさ

Shibataea Kumasasa *Makino.*

(=Bambusa Kumasaca *Zoll.*; Phyllostachys Kumasaca *Munro.*)

本種未ダ純然タル自生地ヲ得ザレドモ普通ニ庭園ニ栽植スル小形ノ竹品ニシテ密聚セル群落ヲ成シテ繁茂シ、時ニ廣大ナル面積ヲ占ム。根莖ハ地中ヲ横走シ上下ニ少シク扁平ニシテ横斷面ハ特異ナル輪狀紋ヲ現ハシ、筍ハ細長ニシテ特ニ平扁ナリ。稈ハ瘦細ニシテ直立シ高サ1-2m許、平滑緑色ニシテ節高ク、節間ハ6-10cm許ニシテ稜角アル半圓柱ヲ呈ス。枝ハ甚ダ短ク各節五箇、各頂ニ一乃至二葉ヲ生ズ。枝端ノ細長ナル鞘ハ早ク枯レテ灰白色ヲ呈シ顯著ナリ。葉ハ長橢圓狀披針形、長サ7-12cm、鋭尖頭、底部稍鈍形ナレドモ往々邊緣外卷シテ鋭形ヲ呈シ長サ1cm許ノ柄ト成リ、洋紙質ニシテ表面濃緑色滑澤ナレドモ裏面稍白霜アリテ軟毛ヲ密布シ、葉鞘ハ硬クシテ恰モ小枝ノ如シ。初夏ノ候、極メテ稀ニ開花ス。花穗ハ束生シテ柄ナシ。小穗ハ三花ヨリ成ル。雄蕋三、花柱三岐。稈ニテ籠等ヲ製ス。屬名ハ植物生理化學ノ權威柴田桂太博士ヲ紀念シ建シモノナリ。和名阿龜笹ハ東京淺草酉の市ニ於テおかめ卽チ阿多福ノ假面ヲ此竹稈ニ吊リ下ダル故云ヒ、豐後笹ハ豐後ニ多ケレバ云ヒ、五枚笹ハ其葉五枚ヅツ出ヅル故云ヒ、目籠笹ハ土佐方言ニシテ目ノ粗ラキ籠ニ製スルヨリ云フ。

第2627圖



ほもの科

やだけ

一名　しのべ・やじの

Pseudosasa japonica *Makino.*

(=Arundinaria japonica *Sieb. et Zucc.*; Bambusa japonica *Nichols.*; Sasa japonica *Makino*; B. Metake *Sieb.*; A. Metake *Nichols.*)

邦内諸州ニ野生アリ、往々群落ヲ成シ密ニ繁茂シ、又庭園ニ栽植セラル。根莖ハ地中ヲ横走シ其末端ヨリ筍ヲ生ジ革質ヲ成セル籜面ニ粗毛ヲ布ク。稈ハ直立シテ高サ4m許、徑2cm許ニ及ビ、中空ノ圓柱形ヲ成シ平滑緑色ニシテ節ハ高カラズ、上部ニ分枝シ枝ハ節上ニ一條ヲ出シ更ニ多數ノ小枝ト成ル。葉ハ小枝端ニ三乃至十片許アリ、披針形或ハ細長披針形ニシテ漸尖シ底部ハ短ク狹窄シテ遂ニ短柄ト成リ、洋紙樣革質ニシテ上面ハ緑色、下面ハ多少帶白色、葉緣ハ糙澁シ、小舌ハ截形、葉鞘ハ革質ニシテ鞘面ニ平布セル粗剛毛アリ、鞘形葉ハ狹長線形ニシテ漸次ニ瘦尖ス、鞘口ニ纎毛ヲ缺キ又稀ニ之レアリ。夏月、稈上ニ花穗ヲ出シ長柄アリテ頂ニ疎ナル圓錐花序ヲ着ケ大ナラズ、中軸ヨリ枝梗ヲ分チ梗頂ニ小穗ヲ着ク。小穗ハ眞直ナル線形ニシテ少シク紫暈シ約十花ヨリ成リ4-5cm許ノ長アリテ初メ緑色ナリ。花ハ中軸ニ沿フテ相接シ細長披針形ヲ成シテ尖リ13-14mm長アリ。穎ハ二片アリ小形ニシテ披針形ヲ呈シ尖レリ。外稃ハ卵形ニシテ尖リ十六乃至十七條ノ脈アリ、內稃ハ外稃ヨリ短ク二背脊アリ。雄蕋ハ三乃至四。和名矢竹ハ其稈ヲ用ヰテ弓箭ヲ作ルヨリ云ヒ、しの卽チ篠ハ叢生セル細竹ノ稱ナルヲ以テしのべノ名ヲ生ジ、弓箭ヲ製スル故矢じのト云ヘリ。漢名 箭竹(誤用)

第2628圖



ほもの科

すずだけ

一名　すず・みすず

Pseudosasa purpurascens *Makino.*

(=Arundinaria purpurascens *Hack.*; Sasamorpha purpurascens *Nakai*; Bambusa borealis *Hack.*; Sasa borealis *Mak. et Shib.*)

廣ク我邦諸州ノ山地ニ生ジ多クハ大群ヲ成シ山面樹下ノ地ヲ被ヒテ繁茂シ時到レバ開花結實シテ枯死シ復ビ其仔苗ニ由テ回復ス。根莖ハ地中ヲ横走シ其先端ヨリ筍ヲ發生ス。筍ハ細長ニシテ緑紫色ヲ帶ビ粗毛ヲ被フル。稈ハ瘦長ニシテ直立シ高サ1-3m、徑5-8mm許アリ、中空ナル圓柱形ニシテ質硬ク節ハ隆起セズ、梢ニ分枝シ枝ハ一般ニ籜ニ包マレ毎節一條ヲ發出シ疎ニ小枝ヲ分ツ。葉ハ相接シテ二三片枝梢ニ着キ披針形ニシテ漸尖シ底部ハ鈍形ニシテ短柄アリ、長サ16-30cm、幅2.5-6.5cmアリ、無毛ニシテ薄キ革質ヲ呈シ裏面ハ帶白色ナリ、小舌ハ短ク、葉鞘ハ老ユレバ其毛脫去ス。稈ニ花ヲ出シ花梗ハ長クシテ直立シ又往々分枝ス。圓錐花穗ハ梗頂ニ直立シ疎ニ分枝シ主軸・枝軸・小梗ニ毛ヲ被フリ、枝軸ハ開出ス。小穗ハ線狀披針形、紫色、2-3.5cm長、相接在セル五乃至十花ヨリ成ル。花ハ卵狀披針形ニシテ尖リ7-10mm長アリ。穎ハ二片。外稃ハ卵形、內稃ハ二背脊アリ。鱗被ハ三片。雄蕋ハ六。柱頭ハ三。穎果ハ狹卵形、暗褐色、6-8mm長アリ。和名すず竹ハすずニ竹ヲ加ヘシモノ、此すずハ元來しの卽チ篠ト同義ニテすすきト同樣叢生スル意ナリト謂ヘリ、而シテ古來篶ノ字ヲ借リ用ヰタリ、みすずノみハ發聲語ニ外ナラズト謂ヘリ。

→ さくいん

くまざさ

一名　やきばざさ・うまざさ

Sasa albo-marginata *Makino et Shibata.*

(=Phyllostachys bambusoides *Sieb. et Zucc.* var. albo-marginata *Miq.*; S. Veitchii *Rehd.*)

中國九州方面ニハ野生アレドモ通常ハ觀賞笹トシテ庭中ニ栽植セラレ又往々庭外ノ地ニ逸出シテ繁茂スル常緑竹品ナリ。地下莖ハ細長強靭、地中ヲ横走シ、先端ハ稈ト成リテ立チ、下部ヨリハ更ニ次年ニ新地下莖ヲ横出シテ其上部稈ト成ル。稈ハ細長ナル中空ノ圓柱形ニシテ直立シ、高サ40-100cm許、上部疎ニ分枝シ毎節一枝ヲ出ス。葉ハ枝端ニ稍掌狀ニ排列展開シ四乃至七片、闊大ナル長橢圓形ニシテ長サ13-24cm、幅4-7cm許、急窄シテ短鋭尖頭ヲ有シ、葉底ハ下部ノ者稍截狀圓形、上部ノ者鈍形或ハ鋭形ニシテ短柄ニ聯續ス、洋紙狀革質ニシテ表面滑澤深緑色、裏面稍帶白無毛、冬ニ入レバ葉緣忽チ白變シテ美ナリ、葉鞘ハ革質ニシテ毛ヲ被フリ、其口緣ノ肩耳ハ剛毛長クシテ糙澁シ、後チ脫落ス。稀ニ開花シ、花梗ハ細長ニシテ稈ノ下部ヨリ出デテ直立シ高ク葉上ニ抽キ、短厚ナル頂生ノ圓錐花穗ヲ有シ、枝ハ疎ニ出デ小穗ヲ着ク。小穗ハ穗狀ヲ成シテ數花ヨリ成リ長サ6mm許、緑色ニシテ往々紫染アリ。穎ハ二片、細小。外稃ハ大ニシテ尖リ、內稃ハ外稃ヨリ稍短クシテ二背脊アリ。鱗被三。雄蕋六。花柱三。穎果ハ長橢圓形。和名ハ隈笹ニシテ熊笹ノ意ニ非ラズ、卽チ其葉緣白色ニシテ隈取リヰレバ云フ。燒葉笹モ亦同意義ニシテ葉緣ヲ白ク燒キシト謂フナリ。馬笹ハ葉闊大ナルヨリ云フ。漢名 箬(誤用)、箬ハ Sasa tessellata *Makino et Shibata.* 卽チたうくまいざさナリ。

みやこざさ

Sasa nipponica *Makino et Shibata.*

(=Bambusa nipponica *Makino*; Arundinaria nipponica *Makino.*)

邦内廣ク諸州ノ山地樹陰ニ群生スル竹品ナリ。地下莖ハ細長剛質ニシテ地中ヲ横走シテ繁殖ス。稈ハ直上シ高サ1m内外ニ達シ瘦長ニシテ通常分枝スルコト鮮ナク多クハ單一ニシテ節ハ著シク膨起シテ高シ。葉ハ稈頭ニ數片ヲ着ケテ掌狀ヲ呈シ、長橢圓狀披針形ニシテ短ク鋭尖頭ヲ成シ、質薄クシテ裏面ニ細毛ヲ布キ、冬期ニ至レバ緣邊枯白スルコトくまざさノ葉ニ於ケルガ如シ。夏月、往々開花シ山面ノ竹叢皆然ルコトアリ。花梗ハ通常稈ノ基部ヨリ立チテ葉上ニ抽キ、疎ナル小形ノ短圓錐花穗ヲ着ケ、枝梗ハ少ナク梗端ニ狹長ナル小穗ヲ着ケ褐紫色ヲ呈スルヲ常トス。小穗ハ五、六花ヨリ成リ、花ハ披針形ニシテ尖リ8-10mm長アリ。穎ハ二片、細小、兩穎相離在ス。外稃ハ尖リ內稃ハ外稃ヨリ微ニ短ク背ニ二脊アリ。三鱗被。六雄蕋。三花柱。穎果ハ長橢圓形、暗褐色。和名都笹ハ本種初メ京都附近ノ比叡山ニ於テ發見セシニ由リ斯ク命名セラレシナリ。

ちまきざさ

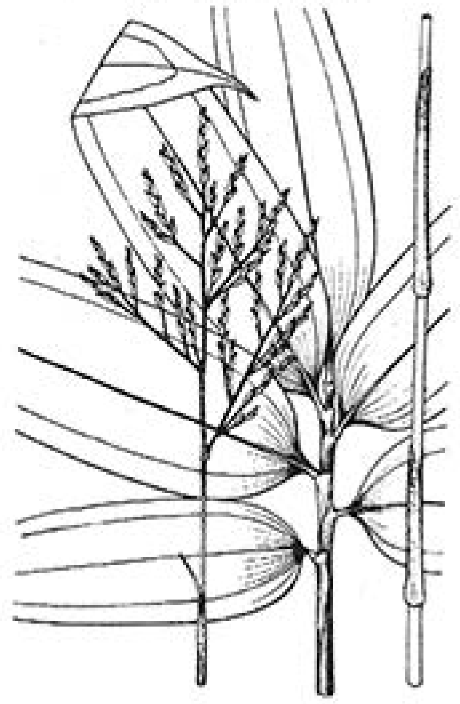
一名　くまいざさ

Sasa paniculata *Makino et Shibata.*

(=Arundinaria kurilensis *Rupr.* var. paniculata *Fr. Schm.*)

深山ニ大群落ヲ成シテ繁茂スル常緑竹品ニシテ、硬質ヲ成セル地下莖ハ節ヨリ硬鬚根ヲ出シテ横走シ其先端ハ地上ニ出デテ稈ト成ル。稈ハ高サ1.5m許ニ達シ、基部ハ殆ド直立或ハ多少傾上シ中空ノ圓柱形ニシテ疎ニ分枝シ其徑5-8mm許アリ、節ハ無毛或ハ時ニ有毛。葉ハ闊大ニシテ短柄ヲ有シ、通常稈頭ニ五乃至九片ヲ着ケテ掌狀ヲ成シ、長サ12-35cm許、幅3-8cm許アリテ長橢圓形ヲ成シ頂部急ニ狹窄シテ短キ鋭尖頭ト成リ、稍革質ヲ成シ、上面ハ無毛、裏面ハ或ハ無毛或ハ多少短毛ヲ布キ或ハ糙澁シ、細鋸齒ヲ有シ冬期ハ葉緣多少枯死ス。葉鞘ハ革質ニシテ通常無毛ナレドモ又時ニ有毛ナルアリ、開張アル肩耳ハ通常之レアレドモ又之レヲ缺如スル者ヲ見ル。夏月、往々開花シ、中空平滑無葉有鞘ノ淡緑色長柄ヲ稈本ヨリ直立シテ高ク葉上ニ抽キ頂ニ短濶ナル圓錐花穗ヲ着ケ疎ニ分枝シテ線形ノ小穗ヲ有セリ。小穗ハ四乃至十一花ヨリ成リ、花ハ7-9mm長、披針形ニシテ淡緑色或ハ褐紫色。穎ハ内外二片、細小。外稃內稃ハ殆ド同長。鱗被三。雄蕋六。花柱二。穎果ハ長橢圓形。本品ハねまがりだけトハ全ク別ノ種ニシテ稈ハ決シテ其竹ノ如ク長大ト成ラズ又其ノ如ク彎曲セズ。和名粽笹ハ其葉ヲ以テ粽ヲ包ムヨリ云ヒ、九枚笹ハ其葉稈末ニ九片許アレバ云フ。

第2629圖



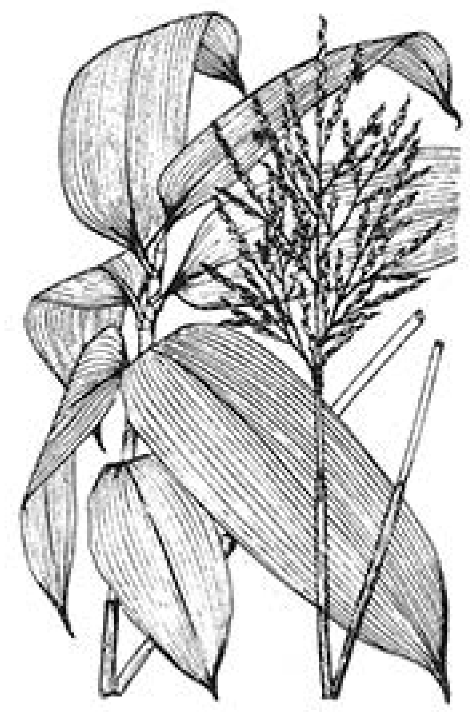
ほもの科

第2630圖



ほもの科

第2631圖



ほもの科

第2632圖



ほもの科

あづまざさ

Sasaella ramosa *Makino.*
(＝Arundinaria ramosa *Makino*;
Sasa ramosa *Makino.*)

我邦中部丼ニ北部稀ニ西部ノ山野ニ生ズル常綠ノ小竹ニシテ地下莖ハ地中ヲ横行ス。稈ハ高サ2m以上ニ達シ、徑9mm内外ヲ算ス、細長ナル中空ノ圓柱形ニシテ上部分枝シ、通常稈面紫染シ、枝ハ節ニ一條ヲ生ジ、節ニハ毛無シ。葉ハ毎枝端三五片、披針形ヲ成シテ鋭尖シ、葉底ハ圓形或ハ圓狀鈍形ヲ成シ、薄キ革質ニシテ上面ハ稍糙澁シ下面ハ通常細毛ヲ帶ビ、長サ 15cmニ達シ、幅2cm餘ニ及ビ、冬季ニハ葉緣多少枯白ス、葉鞘ハ無毛、肩耳ハ初メ繊毛ヲ有ス。四五月ノ候、稈上ニ側生セル花梗梢ニ三乃至五小穗ヲ以テ疎穗ヲ成シ開花シ、梗ハ鞘ニ包マル。小穗ハ線形、五乃至九花ヨリ成リ、3-6cm長アリ、淡綠色ニシテ紫朵ヲ帶ブ。花ハ披針形、12-16mm長、穎ハ二片、小形。外稃ハ大ニシテ尖リ、內稃ハ二背脊アリ。鱗被三。雄蕊ハ通常六。花柱三。本種ハ決シテ Arundinaria 屬ノ者ニ非ラズ。和名東笹ハ初メ之レヲ關東地ニ採リシ故斯ク名ケシナリ。

第2633圖



ほもの科

めだけ

一名 をんなだけ・にがたけ・かはたけ・なよたけ

Pleioblastus Simoni *Nakai.*
(＝Bambusa Simoni *Carr.*;
Arundinaria Simoni *A. et C. Riv.*)

丘阜河邊海邊等ニ普通ニ生ズル常綠ノ竹品、通常林藪ヲ成シテ繁茂シ、地下莖ハ地中ヲ横走シ、其側枝地上ニ出デ稈ヲ成ス。筍ハ五月頃出シ、籜ハ暗綠色、老テ白黄色ニ變ジ堅ク稈ヲ巻テ脫落セズ。稈ハ直立シ、高サ3-6m、徑1-3cm許、中空ノ圓柱形、綠色、平滑、上部繁ク分枝シ、節ハ高カラズ、節間ハ長ク、15cm内外、枝ハ一節ニ五乃至七條アリ。葉ハ稍掌狀ヲ成シテ枝端ニ集リ斜開シ、細長長橢圓狀披針形、先端ハ長ク尾狀ニ鋭尖シ、葉底ハ急窄シ、兩面無毛、細鋸齒アリ、長サ10-25cm許、葉鞘ハ無毛、口緣ノ繊毛ハ灰白色、波曲シテ並立シ平滑ナリ。往々開花シ後チ枯死ニ就ク。花穗ハ稈上丼ニ枝上ニ束生シテ密集シ一般ニ苞鱗ヲ伴フ。小穗ハ線形平扁、長サ3-10cm許、五乃至十一花アリ。花ハ披針形ニシテ尖リ15mm内外、穎ハ二片、小形、外稃ハ大ニシテ尖リ、內稃ニハ二背脊アリ。鱗被三。雄蕊三。花柱三。穎果ハ長橢圓形ニシテ尖リ、凡14mm長アリ。有用竹ノ一。和名女竹ハはちく・まだけノ男竹ニ對シ小形ナル故云ヒ、をんな竹モ同義、苦竹ハ其筍味苦ケレバ云ヒ、河竹ハ溝竹卽チかはたけノ意、昔御溝卽チみかは附近ニ植エラレシ故云ヒ、弱竹ハナヨナヨト靡ク故云フ。

第2634圖



ほもの科

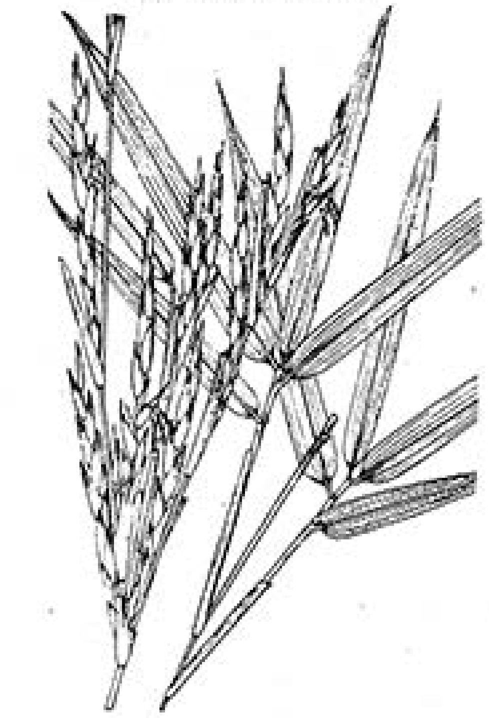
あづまねざさ

Pleioblastus Chino *Makino.*
(＝Bambusa Chino *Fr. et Sav.*; Arundinaria Simoni *A. et C. Riv.* var. Chino *Makino.*)

我邦關東諸州ニ普ク廣布セル普通ノ多年生常綠或ハ半常綠ノ竹品ニシテ群生シ、小ナルハ矮小形ニ過ギズト雖モ大ナル者ハ高サ 5m 内外ニ達ス。根莖ハ地中ヲ横走ス。稈ハ直立シ中空ノ圓柱形ニシテ平滑綠色、長ク枯籜ヲ伴ヒ、其小ナル者ハ徑2mm許ニ過ギズト雖モ大ナル者ハ2cm内外アリ、寒ニ堪フルヲ以テ東北地方ニ分布シ、枝ハ其節ヨリ叢生セリ。筍ハ細長ニシテ籜ハ暗綠色、時ニ紫朵アリ、小葉ハ線形ニシテ尖レリ。葉ハ小枝末ニ三乃至七片アリテ下ニ長鞘ヲ具ヘ口緣ニ繊毛アリ、葉片ハ長披針形或ハ線狀披針形ニシテ鋭尖頭、葉底ハ鈍形或ハ鈍圓形ナリ、洋紙質ニシテ通常兩面ニ毛ナク長サハ5-22cm許、幅5-17mm許アリ。花序ハ總狀ヲ成シテ多クハ稈ニ密ニ叢生シ下ハ苞葉鞘ヲ以テ擁セラル。小穗ハ綠色ニシテ往々紫朵アリ、通常小梗ヲ有シ線形ニシテ多數ノ花ヲ長キ小軸ニ互生シ、基部ニ小形ナル內外穎アリ。花ハ無柄、披針形ニシテ尖リ、二脊アル內稃ハ外稃ヨリ稍ニ短シ。鱗被ハ三。雄蕊三、花絲絲狀、葯ハ線形、淡黄色。子房ハ長橢圓形、花柱ハ三岐ス。穎果ハ長橢圓形、鈍頭、平滑、宿存セル稃ヨリ超出シ生時綠色ヲ呈ス。うせんちく (f. Hisauchii *Makino*) ハ羽扇竹ノ意ニシテ單ニ其葉ノ短縮セシ一品ノミ、時ニ常品ノ叢中ニ生ズ。此種ハ關西諸州ノねざさトハ全ク別種ナリ。和名ハ東國根笹ノ意ナリ。

あずまざさ
めだけ　おんなだけ　にがたけ　かわたけ　なよたけ
あずまねざさ　まずましの

第2635圖



ほもの科

はこねだけ

Pleioblastus Chino *Makino* forma **Laydekeri** *Makino.*
(＝Arundinaria Laydekeri *Bean*;
A. vaginata *Hack.*; P. vaginatus *Nakai.*)

相州箱根山方面ニ多キ常綠ノ小竹ニシテ山腹ヲ蔽テ密藪ヲ形成ス。地下莖ハ分枝シテ地中ヲ横走ス。稈ハ直立シ眞直ニシテ高サ2-3m許、徑1cm内外、平滑ナル中空ノ圓柱形ニシテ稍上各節ニ五七枝ヲ束生シ更ニ再三分枝シテ密ニ繁茂シ、節ハ僅ニ高ク、節間ハ長クシテ10-30cm許アリ、籜ハ紫綠色ニシテ平滑、老ユレバ灰白色ヲ呈シ緊密ニ稈ヲ巻キ年ヲ經ルモ脫落セズ。葉ハ最末小枝上ニ三乃至七片ヲ着ケテ二列シ、細長披針形或ハ線狀披針形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ葉底ハ鈍形若クハ鈍鋭形ヲ呈シ洋紙質ニシテ短柄ヲ具ヘ通常兩面ニ毛無ク細鋸齒アリ、長サ5-22cm、幅5-17mm許アリ、葉鞘ハ無毛、口緣ニ繊毛アリ。花ハ四五月ニ開キ、花穗ハ稈丼ニ枝上ニ束生シテ苞鞘ヲ伴フ。小穗ハ廣線形、數花ヨリ成リ、通常紫綠色ヲ呈ス。穎二片、小形。外稃ハ大ニシテ尖リ、內稃ハ二背脊ヲ有ス。鱗被三。雄蕊三。花柱三。穎果ハ長橢圓形ニシテ上頭尖リ淡綠色ヲ呈ス。本品ハあづまねざさト同種ニシテ唯火山地帶石礫地ニ生ズルヨリ自然ニ小形ト成リシ者ナリ故ニあづまねざさノ小形品ト區別スルコト困難ナリ。和名箱根竹ハ箱根山ニ多ク生ズレバ云フ。

第2636圖



ほもの科

ねざさ

Pleioblastus variegatus *Mak.* var. **viridis** *Mak.* forma **glabra** *Makino.*
(＝Arundinaria variabilis *Makino*
forma glabra *Makino.*)

西日本ノ山野ニ群生スル常綠ノ小竹ナレドモ其經年ノ者ハ高サ3m許ニ達ス。地下莖ハ强健ニシテ地中ヲ横行シ繁殖ス。稈ハ直立シ徑3-10mm許、中空ノ圓柱形ニシテ平滑綠色、節間長ク節ニ無毛ノ者ト密毛アル者トアリテ一樣ナラズ而シテ往々一處ニ兩者混生セリ、新稈ハ單一ナレドモ老稈ハ分枝シ、枝ハ數條一節ニ出ヅ。葉ハ枝端ニ二乃至十片許アリ、披針形ヲ成シ短キ鋭尖頭ヲ有シ葉底ハ鈍形或ハ鈍圓形、短柄アリ、洋紙質ニシテ裏面ニ毛無ク長サ4-23cm、幅 1.5-3.5cm許アリ、葉鞘ハ口緣ニ繊毛アリ。四五月ノ候ニ開花シ、花穗ハ枝側ニ出デ苞鞘ヲ伴ヒ小穗ヲ着ク。小穗ハ廣線形、數花ヨリ成リ淡綠色或ハ綠紫色。花ハ披針形。穎二片、小形。外稃ハ大ニシテ尖リ、內稃ハ二背脊アリ。鱗被三。雄蕊三。花柱三。本品ニ似テ唯其葉裏有毛ナル者ヲけねざさ (f. pubescens *Makino*) トイフ。和名ハ根笹ノ意ニシテ低ク地ニ就テ繁茂セル笹ノ意ナリ、然レドモ此竹上述ノ如ク可ナリノ高サト成レリ

第2637圖



ほもの科

たいみんちく

Pleioblastus gramineus *Nakai.*
(＝Bambusa graminea *Hort.*; Arundinaria Hindsii *Munro* var. graminea *Bean*;
A. graminea *Makino.*)

元來琉球丼ニ九州南方海上島地ノ原產ナレドモ通常人家庭園ニ觀賞品トシテ栽培セラルル常綠ノ竹品ナリ。地下莖ハ短ク横行ス。稈ハ直立シ密ニ束生シテ往々大ナル叢ヲ形成シ鬱葱トシテ繁茂シ、高サ3-5m 許ニ達シ、稈面ハ多數ニ細微ナル縱線ヲ通ジテ暗綠色ヲ帶ブル特徵アリテ此點亦かんざんちくト相異ナレリ、中空ノ圓柱形ニシテ徑2-3cm許、上部ニ多枝ヲ分チ多クノ線葉ヲ着ク。葉ハ線狀披針形或ハ線形ヲ成シ、長サ10-30cm、幅5-15mm許アリ。花穗ハ稈ノ側方ヨリ出デ花梗ハ極メテ細シ。小穗ハ四乃至八花ヨリ成リ、淡綠色ヲ呈シ、一乃至二箇宛花梗ノ先端ニ着ク。一品葉更ニ狹細ニシテ線形ヲ呈スル者ヲつうしちく (通絲竹ノ意) ト云フ、卽チ變者ナリ。和名大明竹ハ畢竟支那竹ノ意ニシテ往時ハ本品ヲ支那產ト想ヒシナラン、大明ハ明 (みん) ノ國號ノ時ナリ。漢名 四季竹 (慣用)

はこねだけ
ねざさ
たいみんちく

→ さくいん

第2638圖

ほもの科



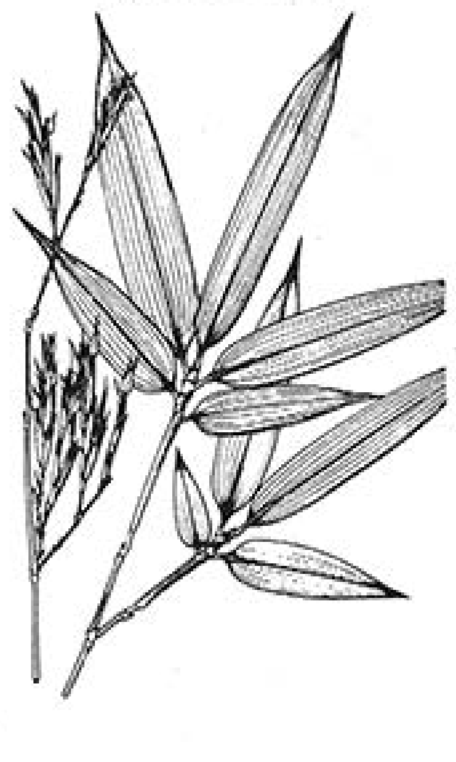
第2639圖

ほもの科



第2640圖

ほもの科



かんざんちく

Pleioblastus Hindsii *Nakai.*

(＝Arundinaria Hindsii *Munro.*)

通常觀賞ノ爲メ庭園ニ栽植セラルル中形ノ常綠竹品。地下莖ハ地中ニ橫行スレドモ敢テ長カラズ是レ稈ノ相接近シテ生ズル所以ナリ、稈ハ直立シ高サ3–5m許、徑1.5–4cm許アリテ深綠色ヲ呈シ、稈ノ上部各節ヨリ三五條ノ枝ヲ分チテ更ニ再三分岐シ密生シ、枝葉共ニ上向スル爲メ全體直聳シ特異ノ觀アリ。筍ハ六七月ノ候ニ萌出シ、籜ハ綠色、老枯スレバ灰白色ヲ呈シ無毛ナリ。葉ハ四五片稍相接近シテ小枝頭ニ二列シ斜ニ上ヲ指シ、狹長披針形ニシテ葉頭ハ尾狀ヲ成シテ長ク銳尖シ、底部ハ略ボ楔形ヲ成シテ狹窄シ、長サ15–25cm、幅1–2cm許アリ、質稍厚ク强剛ニシテ鮮綠色ヲ呈ス。稀ニ開花シ、稈側幷ニ枝側ニ束生シ苞鞘ヲ伴ヒ淡綠色ヲ呈ス。小穗ハ線形ニシテ數花乃至二十花許ヨリ成リ、小形ノ二穎ヲ有シ、花ハ内外二稃・三鱗被・三雄蕊・三花柱ヲ具フ。本竹ハ大正年初ニ邦内全國的ニ開花シ枯死セシ爲メ今日ニテハ此竹頗ル稀少ナリ。たいみんちくニ類似スレドモ葉强剛、且ツ幅廣キヲ以テ識別シ得ベシ。和名寒山竹ハ人名ニ基ク、卽チ能ク畫工ノ描ケル寒山・拾得ノ兩人中、寒山ハ箒帚ヲ携ヘタリ、箒篠ハ箒帚ニ適セシ竹ナレバ遂ニ此竹ノ名ヲ寒山竹ト爲セシナリ。漢名 箒篠（慣用）

まだけ（苦竹）

一名 にがたけ　古名 くれたけ（吳竹）

Phyllostachys reticulata *C. Koch.*

(＝Bambusa reticulata Rupr.; Ph. bambusoides *Sieb. et Zucc.*; Sinoarundinaria reticulata *Ohwi.*)

元來支那原產ナレドモ往時渡來シ、今ハ我邦普通ノ竹ト成リテ全國隨處ニ廣ク栽植ス、然レドモ東北以北ノ寒地ニハ生ゼズ。地下莖ハ粗大ニシテ長ク橫走シ、初夏ニ筍ヲ生ズ、其籜ハ暗色斑ヲ有シテ殆ド無毛。稈ハ直立シテ林ヲ成シ、高サ20m内外、大ニシテ中空ノ圓柱ヲ呈シ、徑3–13cm許、平滑無毛、鮮綠色或ハ稍黃綠色、節ハ二輪狀ニシテ多少高ク、節間ハ25–45cm許。節ニ二主枝アリ、小枝ノ先端ニ五六葉ヲ掌狀ニ着ク。葉鞘口緣ニハ開出セル肩毛ヲ有シ永ク脫落セズ。葉ハ長橢圓樣披針形、長サ6–15cm、銳尖頭、鈍底、表面黃綠裏面稍白色、質稍厚シ。稀ニ開花ス。花穗ハ集合シテ腋生或ハ頂生シテ稍圓柱形ヲ呈シ長サ4–10cm、十片内外ノ重疊セル佛焰苞樣ノ鞘苞アリテ其先端ニハ尖リタル卵形ノ小形葉片ヲ具ヘ、苞内ニハ多クノ小穗ヲ容ル。内稃外稃ハ狹長。三鱗被。三雄蕊、外ニ超出シ花絲白色長絲狀。三花柱。花ハ全稈ニ出デ通常葉少ク或ハ之レ無キコト多シ。稈ハ極メテ用途多ク、重要ナル有用植物ナリ。和名ハ眞竹ノ意ニテ竹ノ正品ナリト賞讚セル稱ナリ。

ほていちく（多般竹）一名 ごさんちく

Phyllostachys reticulata *C. Koch* var. **aurea** *Makino.*

(＝Bambusa aurea *Hort.*; Ph. aurea *A. et C. Riv.*; Sinoarundinaria aurea *Honda.*)

九州ニハ野生アレドモ通常庭園或ハ人家ノ附近ニ栽植セラル。地下莖ハ地中ヲ匐ヒ、稈ハ高サ5–12m、直徑通常2–3cm許、其大ナルモノハ時ニ徑7cmニ達スルアリ、概形まだけニ似タレドモ稈ノ下部ハ節々緊迫シテ節間特ニ膨腫シ畸形ヲ呈セリ。上部ハ一方ニ溝アル圓柱形ニシテ中空シ節ノ處微シク膨腫ス。主枝ハ各節ニ二條ヲ生ジ每枝更ニ分枝ス。筍ノ籜ハ毛無ク、不齊ナル暗色斑アリ、縮形葉ハ長線形ニシテ籜ト共ニまだけト同ジ。葉ハ披針形ニシテ尖リ圓底ニシテ長サ10cm、幅1cm内外アリ。花穗ハ小枝ニ出デテ狹圓柱形ヲ呈シ宛モまだけト同樣ニシテ之レヨリ小形ナリ。鞘苞ニハ縮形葉ヲ具ヘ、苞内ニ一乃至二花ヨリ成ル小穗ヲ擁セリ。三鱗被。三雄蕊アリ纖長ノ花絲ニヨリテ其葯下垂ス。三花柱アリ。觀賞ノ爲メ庭ニ植エ、稈ハ釣竿ニ賞用シ又杖ニ利用ス。筍ハ煮食シテ美味、又時ニ乾品ニ作リ不時用ニ供フ。和名布袋竹ハ其短縮セル節間膨レテ布袋ノ腹ノ如ケレバ斯ク云フ、ごさんちくハ五三竹ノ意ニシテ其節三三五五短縮シテ遒ナル故云フ。

かんざんちく
まだけ　にがたけ
ほていちく　ござんちく

まうそうちく

Phyllostachys edulis *A. et C. Riv.*

(＝Bambusa edulis *Carr.*; Ph. mitis *A. et C. Riv.*; Ph. pubescens *H. Leh.*; Sinoarundinaria pubescens *Honda.*)

元來支那原產ニシテ今ヨリ二百四年前ノ元文元年ニ琉球ヨリ薩摩ニ渡リ爾後漸次ニ内地ニ擴マリ今ハ普通ノ竹ト成リ諸處ニ栽植セラレ竹林ヲ成セリ、巨大ナル稈ハ長ク橫走セル地下莖ヨリ出デテ直立シ高サ12m許ニ達シ直徑20cmニ出入シ枝葉頗ル繁密ナリ、圓柱形、中空、厚壁、平滑、嫩時短細毛ヲ被フリ、綠色或ハ黃綠色。主枝ハ稈節ニ二箇アリテ分枝シ節高シ。筍ノ籜ハ巨大ニシテ褐紫毛ヲ被フリ頂ニ鬚毛ヲ生ジ鍼形ノ縮形葉アリ。葉ハ稍小形、小枝末ニ二乃至八片アリ、披針形或ハ狹披針形ニシテ尖リ、葉鞘口ニ脫落性ノ肩毛アリ。偶ニ開花シ、花ハ全株ニ無數ニ生ジ、狹長圓柱形ニシテ相層ナル鞘苞内ニ束集セル花ヲ有シ、苞頂ニ披針形ノ縮形葉ヲ具フ。内稃外稃ハ狹長。三鱗被。三雄蕊。三花柱。穎果ハ狹長、播テ能ク萌出ス。本邦内地ニ在ル竹類中最モ大ナル者ニシテ其筍ハ頗ル美味ナリ。此花ノ記載ハ予ノ始メテ發表スル所ニシテ從來未ダ曾テ世界ニ知ラレザリシ者也。和名ハ孟宗竹ノ意ナレドモ此孟宗竹ハ漢名ニ非ズ、卽チ彼ノ冬時ニ筍ヲ掘取テ母ニ進メシ孝子ノ孟宗ニ附會シテ冒稱セシナリ。漢名 江南竹（誤用）

はちく（淡竹）

古名 くれたけ・からだけ

Phyllostachys nigra *Munro* var. **Henonis** *Makino.*

(＝Bambusa Henonis *Hort.*; Ph. Henonis *Bean*; Sinoarundinaria nigra *Ohwi* var. Henonis *Honda.*)

元來支那ノ原產ニシテまだけト略ボ同時前後ニ往昔同國ヨリ渡來シ今ハ我邦一般ニ栽植セル普通ノ竹ト成リ宛モ邦產ノ如キ觀ヲ呈スルニ至レリ。大形ノ多年生常綠竹ニシテ、根莖ハ地中ヲ橫走シ諸處ヨリ稈ヲ生ズ。稈ハ直立シ高サ10m内外、徑3–10cm許、有節、圓柱形、上部ハ一側ニ溝ヲ成シ、中空、硬質、平滑無毛、表面稍薄ニ白蠟粉ヲ布キ、主枝ハ二、小枝多シ。葉ハ小枝末ニ四五片アリ、披針形、銳尖頭、底部鈍形長サ5–13cm許、幅8–16mmアリ、洋紙質、上面綠色、下面ハ微ニ帶白色、下ニ狹長ナル葉鞘アリテ初メ鞘口ニ鬚毛アリ。筍ノ籜ハ廣闊大形、革質、褐色無斑、頂ニ鬚毛ヲ生ジ、小葉ハ鍼狀披針形、波曲シ稈生長スレバ脫ギヨク脫落ス。偶ニ開花シ、花穗ハ枝上ニ着キテ密ニ束生シ綠色ニシテ紫染ヲ帶ビ細毛アリ、穗下ニ鱗次セル五六鱗片アリ。小穗ハ三四花ヨリ成リ頂花ハ通常不育ナリ。花ハ狹長披針形、外穎ハ内穎ヨリ短ク、外稃ハ長橢圓狀披針形ニシテ尖リ、内稃ハ外稃ヨリ短ク披針形、末端二裂、背ニ二脊アリ。鱗被ハ三。雄蕊ハ三、花絲絲狀、葯線形。子房ハ倒卵形、花柱絲狀、三岐ス。まだけト同ジク日常有用缺クベカラザル竹品ニシテ其用途多シ、筍ハ美味、籜ハ草履ニ作ル。通俗ニテハはちく・まだけ・まうそうちくヲをだけ（雄竹）ト稱ス。和名はちくハ其語原明瞭ナラズト雖モ或ハ白竹ノ義ナリト謂ヘリ、くれたけ幷ニからだけハ支那竹ノ意ナリ、又まだけモくれたけト云フ。

くろちく（紫竹）

一名 しちく

Phyllostachys nigra *Munro.*

(＝Bambusa nigra *Lodd.*; Sinoarundinaria nigra *Ohwi.*)

觀賞ノ爲メ庭園ニ栽エ、實用トシテ竹林ヲ作ル、概形はちくニ似テ全形稍小サク、高サ3–20m許アリ。地下莖ハ橫走シ、稈ハ直立シ圓柱形ニシテ中空、徑2–5cm許アリ、稈面初年ニハ綠色ヲ呈シはちくト異ナラザルモ、次年ヨリ漸次黑紫色ヲ加ヘ遂ニ純黑色ヲ呈スルニ至ル。根莖ノ地表ニ露出セル者モ亦稈ニ等シ。葉ハ披針形ニシテ尖レリ。偶ニ開花シ、花ハ多數全株ニ滿チテ開キ、花了レバ稈從テ枯死ス。花穗ハ束生シテ細毛ヲ帶ビ小枝上ニ着キ柄無シ。鞘苞ハ大ナラズシテ苞内ニ二乃至五箇ノ小穗花ヲ包ミ、各小穗花ハ一乃至四箇ノ兩全花ト先端ニ一箇ノ無性花トアリ。内稃外稃ハ狹長。三鱗被。三雄蕊アリテ長ク花中ヨリ下垂ス。三花柱アリ。本品ハ元來はちくノ一變種ニ外ナラザルモ其學名ハはちくニ先チテ名ケシ故此者原種ノ位置ニ在ル如ク見ユ。和名ハ黑竹ノ意、卽チ其稈黑色ナレバナリ、しちくハ紫竹ニシテ其漢名ノ音ナリ。

第2641圖

ほもの科



第2642圖

ほもの科



第2643圖

ほもの科



もうそうちく
はちく　くれたけ　からだけ
くろちく　しちく

第 2644 圖

ほもの科



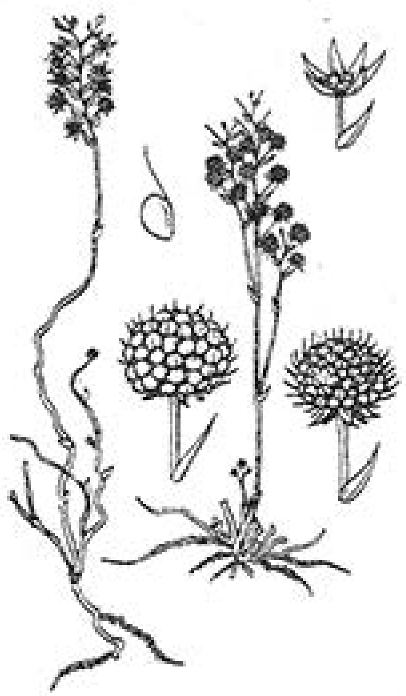
ほうらいちく
一名　どようだけ

Bambusa nana *Roxb.*
var. normalis *Makino.*
(＝Leleba multiplex *Nakai.*)

蓋シ支那原産ノ竹品ナレドモ今ハ我邦南方温暖ノ諸州ニ擴ガリ或ハ人家ノ周圍ニ栽エラレ或ハ郊外ニ野生セル灌木性ノ常綠竹ニシテ叢生シ、高サ5m内外アリ。地下莖ハ短クシテ分枝シ多脚的ナリ。稈ハ基部根莖頂上シテ直立シ圓柱形ニシテ中空ナレドモ其壁甚ダ厚シ、稈面ハ綠黄色ヲ呈シ細臥毛ヲ散布シ、後此毛脱去シテ其處凹痕ト成リ、節ハ高カラズ。枝ハ大小多數稈節ニ叢生ス。筍ノ籜ハ革質無毛、頂ニ大ナル鍼形ノ縮形葉ヲ具フ。葉ハ小枝ニ兩列シ狹長披針形ニシテ尖リ上面綠色、下面帶白色ナリ。花穗ハ細小ニシテ小枝ニ着キ數小穗ヨリ成ル。小穗ハ狹披針形、平扁、4-6cm長、五乃至十花アリ。外稃ハ卵狀長橢圓形、内稃ハ狹長二背脊アリ。鱗被ハ卵狀長橢圓形。六雄蕋。三花柱。往時ハ此材ヲ以テ火繩ヲ作レリ、筍ハ之レヲ食フベシ。本品ハ元來ほうわうちくト同種ニシテほうわうちくノ叢中往々此ほうらいちくヲ生ズルヲ見ル。和名蓬萊竹ハ蓋シ本品ヲ賞讚セシ稱ナラン、蓬萊ハ蓬萊山ニテ神仙境ナリ、土用竹ハ土用ニ筍ヲ生ズレバ云フ。

第 2645 圖

ほんがうさう科



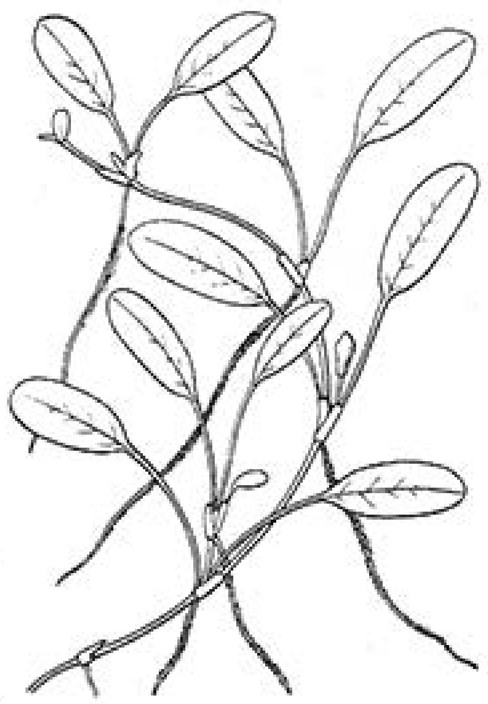
ほんがうさう

Sciaphila japonica *Makino.*
(＝Parexuris japonica *Nakai et Maek.*)

中部・南部ノ樹下陰地枯葉ノ間ニ生ズル紫色無葉ノ多年生小草本。高サ5cm許。地下莖ハ絲狀白色ニシテ地中ニ在リ、之ヨリ絲狀ノ鬚根ヲ發出ス。莖ハ直上シ、單一或ハ疎ニ分枝シ、纖長ニシテ疎ニ小鱗片ヲ互生ス。夏秋ノ候紫色花ヲ着ク。細小ニシテ頂生ノ總狀花ヲ成シ、各小梗ヲ有シテ梗本ニ小鱗苞アリ。雌雄同株、花穗ノ下部ニ雌花ヲ着ケ上部ニ雄花ヲ着ク。花蓋ハ六深裂シ、裂片ハ卵狀披針形ヲ成シ極メテ薄シ。雄花ニハ三雄蕋アリ。雌花ニハ多子房アリテ相集リ毬ヲ成シ長キ側生花柱ヲ具フ。果實ハ毬狀ニ團集シ、其徑2mm許。果皮薄ク、内ニ一種子アリ。和名ハ本郷草ノ意、本種ハ初メ伊勢三重郡楠村ノ本郷ニ松林樹下ノ地ニ見出セラル、故ニ其名アリ。

第 2646 圖

どちかがみ科



うみひるも

Halophila ovalis *Hook. fil.*
(＝Caulinia ? ovalis *R. Br.*;
H. ovata *Gaud.*)

我邦中部以南ノ砂質海底ヲ匍匐スル常綠ノ多年生草本ニシテ全體海中ニ沈在ス。莖ハ纖長ニシテ軟白、葉ヲ着ケ節間稍長シ。葉ハ雙生シ、纖長ナル葉柄アリテ立チ、長橢圓形或ハ廣橢圓形ニシテ長サ15-20mm、鈍頭、漸尖底ヲ成シ、疎ニ斜ニ平行セル羽狀葉脈ヲ有シ、又邊緣ニ沿テ其稍内部ヲ一周スル脈アリ。おほうみひるもニ比シテ葉狹ク質薄ク且ツ邊緣厚カラズ。葉柄基部ニハ鞘狀ノ托葉アリ。雌雄同株ナレドモ花ハ内花蓋ヲ缺クヲ以テ顯著ナラズ。雄花ハ二葉間ニ短梗ヲ以テ單立シ　外花蓋片三個ハ小形、花絲ナキ雄蕋三個ヲ　　雌花ハ無梗ニシテ花柱ハ三岐セリ。和名海蛭藻ハ海中ニ生ズルひるむしろノ意ナリ。

ほうらいちく　どようだけ
ほんごうそう
やまとうみひるも　にっぽんうみひるも

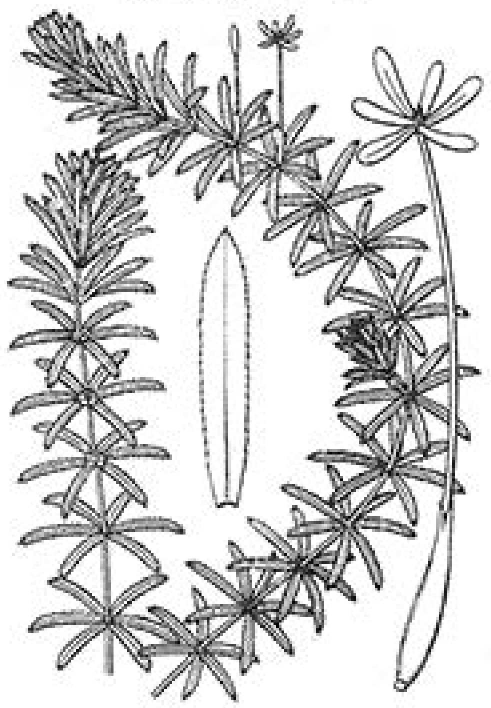
くろも

Hydrilla verticillata *Casp.*
var. Roxburghii *Casp.*
(＝H. japonica *Miq.*)

池沼丼ニ流水中ニ生ズル沈水生ノ濃綠色多年生草本ニシテ芽體ニ由テ越多シ芽體ノ一ハ塊狀ヲ成シテ泥中ニ在リ一ハ植物體ヨリ離レシ小枝ニシテ水底ノ泥上ニ在リ。莖ハ叢生シテ下ニ鬚根ヲ下シ、長サ30-60cm許、細長ナル圓柱形ニシテ多クノ節ヲ有シ多少枝ヲ分ツ。葉ハ數片輪生シ、廣線形或ハ線形、鋭頭、無柄、邊緣ニ細鋸齒アリ、長サ10-15mm、幅1-2mm、質薄シ。雌雄別株。花ハ細小ニシテ夏秋ノ候ニ開ク。雄花ハ葉腋ニ獨在シ圓形ノ薄苞内ニ在リテ時到レバ其苞横ニ二裂シ内部ノ花ハ苞内ヨリ逸出シテ水面ニ浮ビ開綻シ卵圓形ノ三萼片ハ反屈シテ高ク雄蕋ヲ擧ゲ花粉ヲシテ騰出セシム。花瓣ハ狹長ニシテ三片、萼片ト互生シ淡紫色ヲ呈ス。雄蕋ハ三、短花絲、葯ハ圓形二胞。雌花ハ葉腋ニ單生シ、初メ狹長ナル鞘苞内ニ在ルモ後チ纖長ナル小梗狀ヲ成セル子房延長部ヲ以テ苞外ニ挺出シ水面ニ開花シテ平開シ淡紫色ヲ呈ス。三萼片箆形。三花瓣瘦箆形。三柱頭ハ瘦鍼形。子房ハ鞘苞内ニ位シテ無柄、狹長ニシテ單室、内ニ數卵子アリ。和名黒藻ハ其草色暗綠色ナレバ云フ、然レドモ流水中ニ生ジ水ニ從テ靡ク者ハ綠色ヲ呈セリ。

第 2647 圖

どちかがみ科



せきしゃうも(苦草)
一名　へらも・いとも

Vallisneria spiralis *L.* **var. asiatica**
Makino. (＝V. asiatica *Miki.*)

邦内諸州ノ池沼・溝瀆・湖中丼ニ流水中ニ沈在シテ生ズル多年生草本ニシテ白色ノ根莖ヲ泥中ニ引キ節ヨリ鬚根ヲ生ゼリ。葉ハ根莖ノ節ニ叢生シ、綠色線形ニシテ長ク、鈍頭ニシテ邊緣ニ微小鋸齒ヲ具ヘ、半透明ニシテ長サハ水ノ淺深ニ從フト雖モ凡50-70cm許、幅5-10mm許アリ。雌雄別株。夏秋ノ候花ヲ生ズ。雄花ハ雄本ニ出デ、水底ノ株本ニ腋生セル短柄アル披針狀鞍形ノ膜質寶狀苞内ニ在テ其中軸ニ着キ、碎小多數ニシテ短小梗ヲ有シ時到レバ苞破レ其花中軸ヲ離レ水面ニ浮ビ出デ、其刹那萼片開綻シ水面ニ浮遊シ其狀恰モ蝶ノ浮ブガ如ク、乃チ花粉ヲ雌花ノ雌蕋ニ傳フ、即チ所謂水媒植物ノ一ナリ。萼三深裂灰白色、雄蕋ハ一乃至三、短花絲丼ニ二胞葯ヲ有ス。雌花ハ雌本ニ出デ、通常螺旋狀ヲ成セル長キ絲狀梗ニ頂生シ水面ニ出デテ浮ビ、三萼片、小形ナル三假雄蕋、二裂セル三柱頭、狹長ナル下位ノ一子房アリテ長筒狀ノ鞘苞ニ包マル。果實ハ線形ニシテ宿存萼ヲ有シ且宿存セル鞘狀苞ニ擁セラル、淺水ニ生ジ小形ナル者ヲこいとも(forma minor *Makino*)ト云フ。和名石菖藻ハ其葉形せきしゃうニ似タルヨリ云ヒ、箆藻モ葉形ニ基キシ名、絲藻ハ雌花ノ絲狀梗ニ基キシ稱ナリ。

第 2648 圖

どちかがみ科



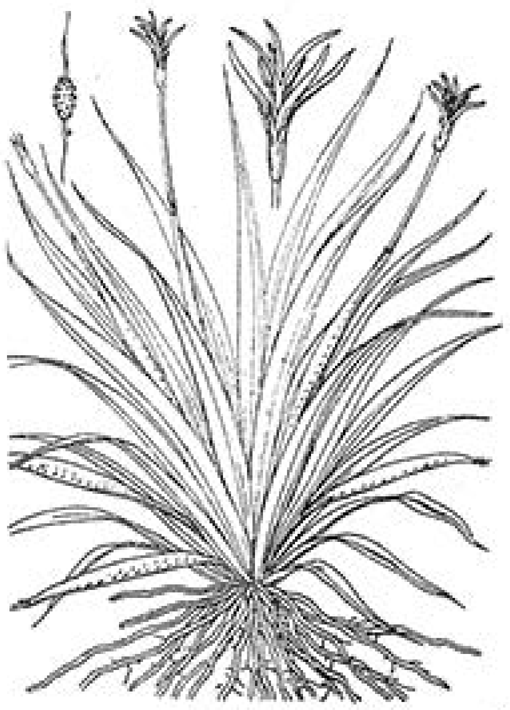
すぶた

Blyxa ceratosperma *Maxim.*

池溝・水田等淺水中ニ沈在シテ生ズル一年生無莖草本。葉ハ叢生シ、無柄ニシテ披針狀線形、漸尖頭、邊緣ニ細微ナル鋭鋸齒アリ、長サ10-20cm、幅5-7mm内外、薄質ニシテ紫褐色ヲ呈シ縱脈アリ。花ハ兩性、細小、夏秋ノ候水面ニ開花シ白色ヲ呈ス。花ニハ線形鋭頭ノ三萼片、白色線狀ノ三花瓣、三雄蕋、三裂セル一花柱アリ。子房ハ狹長ニシテ膜質筒狀ノ鞘苞ニ包マレ上部頗ル延長シテ花梗狀ヲ呈シ數條葉叢ヨリ稍高ク立ツ。花後子房ト同ジク狹長ナル果實ヲ結ビ内ニ多數ノ種子アリ、種子ハ橢圓形ニシテ長サ1.5mm許、表面ニ尖點散在シ兩端ニ種子ニ倍長セル刺針アリ。和名すぶたハ其簇々ト叢生セル草狀宛モ鬖々ト亂レタル女子ノ頭髮ノ如ケレバ斯ク謂フ、而シテ此如キ女子ノ頭髮ヲ尾張名古屋ニテすぶた髮ト謂フト云ヘリ。

第 2649 圖

どちかがみ科



くろも　えびも
せきしょうも　へらも　いとも
すぶた

第2650圖

どちかがみ科



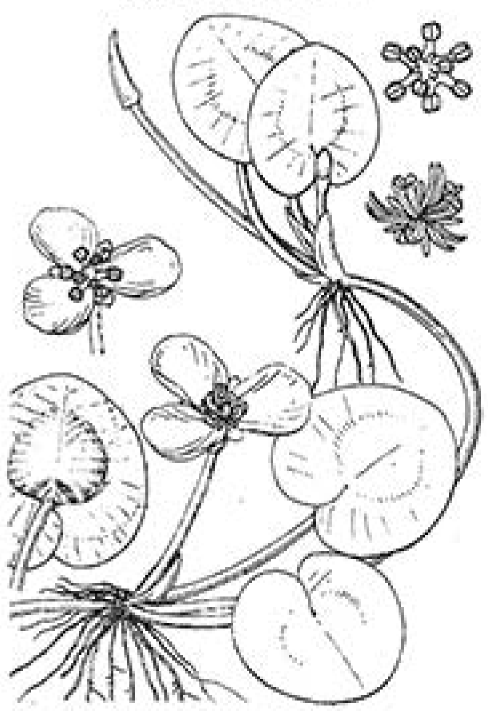
やなぎすぶた

Blyxa japonica *Maxim.*
(＝Hydrilla? japonica *Miq.*;
B. caulescens *Maxim.*)

諸州ノ溝中・水田等ノ淺水中ニ沈在セル質軟キ一年生草本。莖ハ細長ニシテ高サ8-25cm許或ハ時ニ30cmニ達シ、多クハ二出分岐ヲ成シ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ葉柄無ク多數接近シテ莖ニ螺列シ、線形、銳尖頭、長サ5cm內外、幅2-3mm許、紫褐色ヲ呈シ、上部ノ邊緣ニ細鋸齒アリ。花ハ兩性、短梗ヲ有シ、夏秋ノ候葉腋ニ出デ、下部ニ長筒狀ノ膜質篦狀苞ニ包マレタル無柄子房アリ、其上方ハ長ク延ビテ梗狀ヲ成シ水面ニ達シテ白色ノ小花ヲ水面上ニ開ク。萼片ハ三、廣線形ニシテ鈍頭、淡綠色ナリ。花瓣ハ三、白色線形ナリ。雄蕊三アリテ花柱及萼片ヨリ短シ。花柱ハ三岐ス。果實ハ披針狀長楕圓形、長サ3cm內外、中ニ多數ノ種子ヲ藏ス。種子ハ長楕圓狀線形、兩端細ク、表面平滑ナリ。和名柳すぶたハ莖葉ノ狀柳枝ノ如ケレバ斯ク云フ。

第2651圖

どちかがみ科



ごちかがみ（水鼈）

一名　どうがめばす・すっぽんのかがみ・かへるゑんざ・どちも

Hydrocharis Morsus ranae *L.* var. asiatica *Makino.* (＝H. asiatica *Miq.*)

諸州ノ池澤・溝瀆・湖沼等ニ生ズル多年生草本ニシテ長ク淡綠莖ヲ引キ、節ヨリ鬚根ヲ發出シ、往々大群ヲ成シテ水面ヲ覆フ。葉ハ葉柄ヲ有シテ通常水面ニ浮ブト雖モ特ニ密聚シテ繁茂スルニ至レバ葉面往々氣中ニ立チテ其裏面ノ浮囊ヲ失ヒシ者多シ、圓形ニシテ圓頭全邊、底部ハ心臟形ヲ成シ、徑5-6cm許アリ、質鬆厚、色黃綠、五縱脈及ビ之レヲ連絡スル多數ノ橫小脈アレド不明瞭ナリ、裏面ニ氣胞アリテ膨レ、水面ニ浮クニ便ナリ、柄本ニ膜苞アリ。花ハ單性、有梗、萼片ハ三、小形、長楕圓形ニシテ草質ナリ。花瓣ハ三片、平開、膜質白色ニシテ廣倒卵形、皺アリ、雄花ハ總梗頂ヨリ纖長ナル小梗ヲ出シ順ヲ追テ水面上ニ出デ一花ヅツ開キ一日ニシテ萎ミ、六乃至九雄蕊ニシテ三乃至六假雄蕊アリテ黃葯ヲ具フ。雌花ハ獨生シテ粗大ナル小梗ヲ有シ、梗本ニ膜苞ヲ具ヘ、花中ニ六假雄蕊ト一雌蕊トヲ有シ、柱頭六アリ、子房ハ下位ニシテ六室。果實ハ球形ニシテ淡綠色、果表面平滑無毛、六室ニシテ種子多シ。和名どちかがみハ鼈卽チすっぽんノ鏡ノ意、鏡ハ其圓キ葉面ヲ之レニ擬セシナリ、かへるゑんざハ蛙圓座ニシテ其圓葉ヲ蛙ノ座ニ比セシナリ、どうがめばすハすっぽんノ蓮ノ意ニシテどうがめハすっぽんヲ云フ、どちもハすっぽんも卽チ鼈藻ノ意ナリ。

第2652圖

どちかがみ科



みづおほばこ

一名　みづあさがほ

Ottelia alismoides *Pers.*
(＝O. japonica *Miq.*)

諸州ノ水田或ハ溝中等ニ沈水シテ生ズル一年生無莖草本ニシテ節枝無ク下ニ鬚根ヲ叢出セリ。葉ハ長柄ヲ有シテ叢生シ質柔薄、紫褐綠色、卵狀楕圓形或ハ卵形或ハ廣楕圓狀圓形或ハ廣披針形ニシテ其大小ト共ニ一樣ナラズ、長サ8-18cm、幅2-12cm許、圓頭・鈍頭・稍銳頭、圓底又ハ稍心臟底或ハ鈍底或ハ銳底ニシテ葉柄ニ流レ、七乃至九縱脈アリテ葉緣能ク皺曲セリ。夏秋ノ間、葉間ニ長梗ヲ抽テ梗頂ニ徑3cm許ノ花ヲ水面ニ開ク、花ノ下部ニ邊緣皺縮セル縱翼アル筒狀苞アリ。花ハ兩性、萼ハ三片アリテ線形ヲ成ス。花瓣ハ薄質白色ニシテ淡紅紫色ヲ帶ビ、三片アリテ廣倒卵形ヲ成シ、其基部ニ小形ノ附飾物アリ。雄蕊ハ六個ニテ長葯ヲ有シ黃色花粉ヲ出ス。雌蕊三ニシテ六柱頭ヲ有ス。子房ハ下位ニシテ三心皮六室、多卵子ヲ含ム。果實ハ長楕圓形ニシテ頂ニ宿存萼ヲ有シ且宿存苞ヲ以テ之レヲ包擁シ、後チ果皮縱裂シテ細種子ヲ水中ニ放散ス。和名水おほばこハ苗狀おほばこニ似テ水ニ生ズレバ云ヒ、水朝顏ハ其花ヲあさがほニ擬シ其苗水中ニ生ズル故ニ斯ク云フ。

やなぎすぶた
とちかがみ　どうがめばす　すっぽんのかがみ
かえるえんざ　どちも
みずおおばこ

→ さくいん

第2653圖

さじおもだか科



まるばおもだか

Caldesia reniformis *Makino.*
(＝Alisma reniforme *Don.*)

池沼ニ生ズル一年生草本ニシテ株本ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ根出、叢生、長柄ヲ有シ水ノ淺深ニ從テ長短アリ、圓形又ハ腎臟形ニシテ圓頭、深心臟底、水面ニ浮ビ後チ出ヅル者水上ニ挺出シ、長幅共ニ6-8cm許アリ、綠色ニシテ十三乃至十九條ノ縱主脈ハ中脈ヲ除キ他ハ皆彎曲シテ稍平行ニ走リ、其間ヲ連絡スル橫細脈ハ多數アリテ極メテ接近平行セリ。夏月、高サ30-90cm許ノ花莖ヲ挺出シテ輪生總狀花序ヲ成シテ稍疎ニ多數ノ小白花ヲ着ク。萼三片ハ草狀綠色ニシテ宿存ス。花瓣三片ハ膜質白色ニシテ謝落ス。雄蕊ハ六。雌蕊ハ多數ニシテ長花柱ヲ有ス。瘦果ハ稍大形、倒卵形ニシテ果皮ハ木化質ヲ成シ宿存セル長花柱ヲ有ス。本種ノ繁殖ハ種子ニ由リ又花穗短ク成リテ水中ニ沈在シ其穗上ニ發生シテ後チ離脫シ沈ミテ泥上ニ落ツル狹長ナル胎芽ニ由ル。和名ハ圓葉おもだかノ意ナリ。

第2654圖

さじおもだか科



へらおもだか

Alisma canaliculatum
A. Braun et Bouché.

多年生ノ綠色草本ニシテ邦內廣ク水澤地或ハ水田邊ニ生ズ。根莖ハ短縮シテ一ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ根出叢生シテ基部鞘片ヲ呈スル長柄ヲ有シ其大ナル者ハ葉柄長15-20cm許ニ達スル者アリ、葉片ハ披針形或ハ廣披針形ニシテ先頭銳形、基部ハ次第ニ狹窄シテ葉柄ニ流レ全邊ニシテ質稍厚シ、長サ10-30cm、幅2-4cm稀ニ1cm、支脈ハ六條アリテ其半バ以上ハ稍平行シ葉裏ニ隆起セル中脈ヨリ斜上スル橫脈ヲ以テ之レヲ連絡ス。夏秋ノ間、長キ花梗ヲ抽キ大形ノ輪生總狀花序ヲ成シ高サ40-130cm許アリテ多數ノ有梗小白花ヲ開キ、枝梗本ニ綠苞アリ。花ハ小梗ヲ有ス。萼片ハ三、綠色、圓卵形、多脈。花瓣ハ三、倒卵圓形、前緣稍波狀、基部黃色。雄蕊ハ六、花絲絲狀、葯淡綠色、黃粉ヲ吐ク。雌蕊ハ多數、花柱ハ子房ヨリ稍短シ。瘦果ハ多數環列シ、平扁ニシテ薄ク、斜倒卵形ニシテ上方ノ內側ニ殘存セル花柱アリ。一變種ニほそばへらおもだか(var. harimense *Makino*＝A. harimense *Makino*)アリ、其葉線狀披針形、支脈二條或ハ四條、花瓣ハ倒卵形前緣ニ不齊鈍齒アリ、白色微紅紫暈アリ基部ハ黃色、其開ク時間微シク普通品ニ後ル、葯ハ褐紫色ニシテ黃粉ヲ吐ク。和名篦おもだかハ其葉形ニ基キシ稱ナリ。漢名 水澤瀉(的物未詳、蓋シ誤用)

第2655圖

さじおもだか科



さじおもだか（澤瀉）

Alisma Plantago-aquatica *L.*
var. orientale *Samuel.*
(＝A. orientale *Juzep.*)

多年生草本ニシテ沼澤淺水中ニ生ズ。根莖ハ短縮シテ下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ根出、叢生、長柄ヲ有シ柄長30cm內外ニ達シ、葉片ハ楕圓形、長サ10-20cm、幅6-13cm、銳頭、底部ハ圓形ニシテ葉柄ニ流ルルコト無シ、中脈ハ葉裏ニ隆起シ數條ノ支脈縱通シ、支脈間ヲ連絡スルニ稍平行斜上セル多數ノ橫小脈ヲ以テス。夏秋ノ間、長キ莖梗ヲ直立シテ高サ60-90cmニ達シ上部ニ大形ノ輪生複總狀花序ヲ成シ枝本ニハ綠苞ヲ具ヘ、穗上ニ多數有梗ノ小形花ヲ開ク。萼片ハ三、綠色ニシテ楕圓形。花瓣ハ三、倒卵圓形ニシテ白色、淡紅紫暈アリ基部ハ黃色ヲ呈ス。六雄蕊アリテ花絲稍長ク葯ハ黃綠色ニシテ黃花粉ヲ吐ク。多數ノ雌蕊ヲ具ヘ花柱ハ子房ヨリ短シ。瘦果ハ多數環列シ、平扁ニシテ斜倒卵形ヲ呈シ內側ノ上方ニ一花柱殘存ス。從來澤瀉ヲおもだかト爲セシハ誤。和名匙おもだかハ其葉形ニ基キシ稱ナリ。

まるばおもだか
へらおもだか
さじおもだか

第 2656 圖



さじおもだか科

おもだか(野茨菰)一名 はなぐわゐ

Sagittaria trifolia *L.* var. typica *Makino.*

(=S. trifolia *L.*; S. sagittifolia *Lour.*; S. sagittifolia *L.* var. leucopetala *Miq.*)

溝中・水田等ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短縮シ下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ叢生シテ長柄ヲ有シ柄長ハ30–60cm許、縦稜アリテ内部粗鬆、基部ハ鞘ヲ成シテ相抱ケリ、葉片ハ箭形ヲ成シ、脚片ハ鈍頭或ハ鋭頭ヲ成セル頂片ヨリ遙ニ長ク且狹ク且鋭尖頭ヲ有シ葉脈ハ裏面ニ隆起ス。夏秋ノ間、葉間ニ莖梗ヲ抽テ直立シ高サ凡40–70cm許アリテ上部ハ單一或ハ分枝ノ圓錐花序ヲ成シ有梗ノ白花ヲ中軸ニ輪生シ節ニ苞アリ。花ハ單性ニシテ總本ノ者ハ雌花、上部ノ者ハ雄花ニシテ多數アリ。萼三片、綠色、卵狀楕圓形、鈍頭、宿存。花瓣三片、圓形、短花爪アリ、薄質ニシテ謝落ス。雄花ニハ多數ノ雄蕊アリテ簇集シ黄葯ヲ有シ小梗ハ稍長ナリ。雌花ハ其數雄花ヨリ少ク、短梗ヲ有シ、多數ノ雌蕊ヲ具ヘ球狀ニ相集リ綠色ヲ呈ス。果實ハ相簇集シテ平球形ヲ成シ淡綠色ニシテ扁平ナリ。秋ニ至テ株本葉間ヨリ白色ノ地中枝ヲ出シテ泥中ヲ走リ端ニ鱗片ヲ具ヘ其頂ニ小形ノ塊莖ヲ有シ鱗片ニ包マレ頂ニ嘴狀ノ一芽ヲ具フ、此塊莖ノ稍大ナル者ヲすゐたぐわゐ (forma suitensis *Makino*) ト呼ビ採テ食用トス、元攝州吹田ノ名產ナリ。和名おもだかハ面高ノ意ニシテ其人面狀ヲ成セル葉ノ高ク葉柄頂ニ在ルヲ以テ名ク、而シテ葉面ノ脈理隆起シ其表面高起セルヲ以テ謂フト云フ說ハ予之レヲ取ラズ、花慈姑ハ其塊莖小ニシテ一顧ノ價値無ク唯花ヲ賞スルニ足ルヲ以テ此稱アリ。俗ニ之レヲ澤瀉ト爲ルハ誤ニシテ澤瀉ハさじおもだかナリ。

第 2657 圖



さじおもだか科

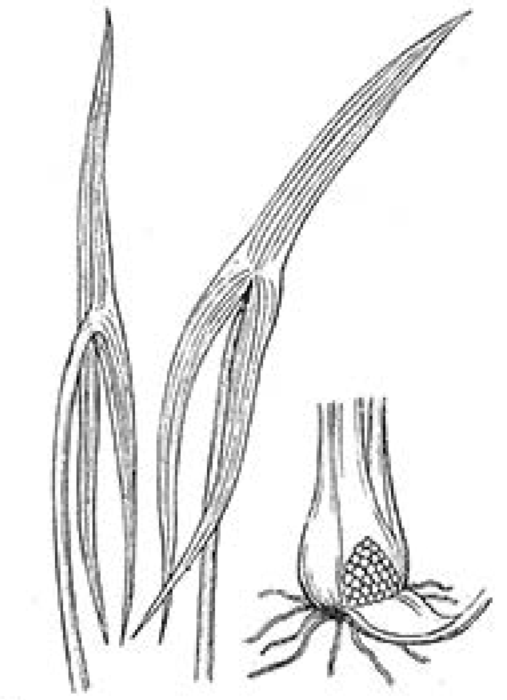
くわゐ(慈姑)古名 しろぐわゐ

Sagittaria trifolia *L.* var. sinensis *Makino.*

(=S. sinensis *Sims*; S. sagittaria *L.* forma sinensis *Makino*; S. sagittifolia *L.* a. edulis *Sieb.*)

往時支那ヨリ渡來シ爾來廣ク我邦諸州ノ水田ニ栽培セラルル大形ノ多年生草本ナリ。根莖ハ短縮シテ下ニ鬚根ヲ叢生ス。葉ハ根出、叢生シテ長柄ヲ有シ、大形ノ箭形ニシテ長サ凡30cm許ニ及ブ者アリ、中片ハ闊大ニシテ短ク尖リ、下二片ハ長クシテ鋭尖頭ヲ有シ、全邊ニシテ質厚ク、葉脈ハ裏面ニ隆起シ、葉柄ハ粗大ニシテ縦稜ヲ有シ基部ハ闊キ鞘ヲ成シテ相擁セリ、柄長サ50–70cm許アリ。秋日、稀ニ葉間ニ莖梗ヲ抽テ直立シ單一或ハ疎枝ヲ分テル圓錐花穗ヲ成シ白花ヲ開ク。花ハ有梗ニシテ輪生シ、單性ニシテ、卵形ノ三宿存萼ト圓形ノ三花瓣トヲ有ス。雄花ハ黄色ノ多雄蕊ヲ具ヘテ花穗ノ上部ニ在リ、雌花ハ多雌蕊ヲ具ヘ花穗ノ下部ニ在リテ其數少シ。果實ハ球形ニ相集リ淡綠色ニシテ平扁ナリ。株本ヨリ數條ノ粗大ナル地中枝ヲ四方ニ發出シテ鱗片ヲ有シ其梢端ニ球形ノ大ナル淡藍色ノ塊莖ヲ生ジ鱗片ニ擁セラレ頂ニ嘴狀ノ芽ヲ有ス (forma caerulea *Makino*)、時ニ白色ノ者アリテ楕圓形ヲ呈ス、之レヲはくぐわゐ (forma albida *Makino*) ト云フ、此等ノ塊莖ヲ食用トス。和名くわゐハ按ズルニ蓋シ食ヒ得ベキゐ(燈心草)ノ意ニシテ元來ハ今日謂フくろぐわゐ (かやつりぐさ科) ノ名ナリシナラン、而シテ後之レガ慈姑ノ名ニ轉用セラレシナラン乎、くわゐヲ葉形ニ基キ鍬ヒ詑レ葉ノ義ニ採ルハ中ラズト考フ、白ぐわゐハくろぐわゐニ對シテ呼ビシ古名ナリ。

第 2658 圖



さじおもだか科

あぎなし

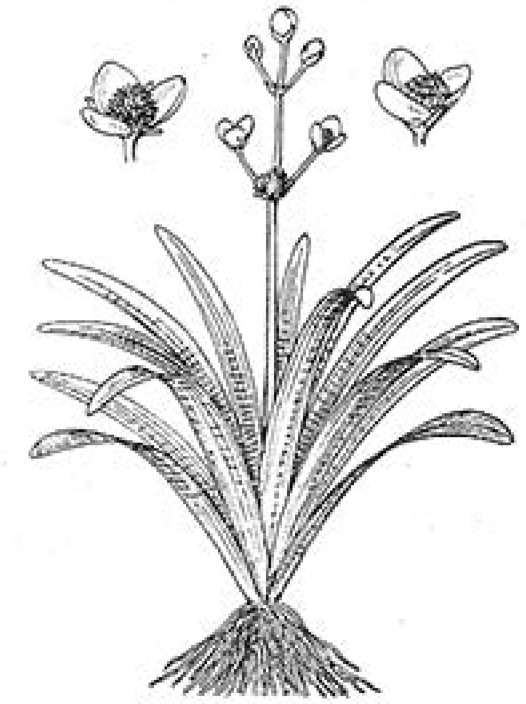
一名 おとがひなし・とばゑぐわゐ

Sagittaria Aginashi *Makino.*

溝中或ハ水澤ニ生ズル多年生草本。根莖ハ短縮肥厚、下ニ白鬚根ヲ叢出ス。葉ハ根出、叢生シテ長柄ヲ有シ、箭形、長サ15–35cmニ達シ、裂片ハ線形又ハ長披針形、脚片ハ頂片ヨリ遙ニ細ク稍短シ、頂片ハ眞ニ尖リタル鋭尖頭ヲ成セドモ脚片ハ鋭尖頭ノ尖端特ニ鈍形ヲ呈シ、葉脈ハ強ク下面ニ隆起セリ。其初出ノ葉ハ單形ニシテ脚片無ク或ハ多少不完全ニ其脚片ヲ現ハスコトアリ。葉柄ハ長クシテ粗大、綠色、縦稜アリ、長サ凡15–40cm、基部ハ鞘ヲ成シテ相擁シ、秋ニ至テ其ノ基脚鞘内ニ無數ノ小塊莖ヲ保有シテ大塊ヲ成ス殊態アリ。夏秋ノ候、40–80cm許ノ莖梗ヲ抽キ上部ニ圓錐花序ヲ成シテ有梗ノ白花ヲ輪生シ、梗本ニ苞アリ。花ハ單性、雄花ハ上部ニ在テ數多ク、雌花ハ下部ニ位シテ數少シ。萼三片、卵狀長楕圓形、淡綠色、宿存ス。花瓣三片、圓形、短花爪アリ。雄花ニハ多數ノ雄蕊アリテ黄葯ヲ有シ團集ス。雌花ニハ細小ノ假雄蕊ト多數ノ雌蕊アリ、子房ニハ一花柱アリ。果實ハ淡綠色ノ扁球形ヲ成シ平扁ナリ。和名顎無しハ其初生ノ葉單形ニシテ分裂セザルヲ以テ之レヲ無顎ニ擬シ斯ク云フ、頤無しモ同意ナリ、鳥羽繪慈姑ハ其狹長ニ分裂セル葉狀ヲ鳥羽僧正ノ描キシ剽輕ナル粗筆畫ニ比セシ者ナリ。

おもだか はなぐわい
くわい
あぎなし

第 2659 圖



さじおもだか科

うりかは

一名 おほぼしさう

Sagittaria pygmaea *Miq.*

(=S. sagittifolia *L.* var. pygmaea *Makino*; S. sagittifolia *L.* var. oligocarpa *M. Micheli.*)

泥沼地或ハ水田ニ生ズル多年生草本ニシテ、株本ニ白鬚根ヲ叢出ス。葉ハ根出叢生シ線形或ハ線狀披針形、或ハ上部多少篦形ヲ成シ、先頭ハ狹窄シテ鈍端ヲ呈シ全邊ニシテ質軟ク綠色ニシテ基部ハ白色、多數ノ平行脈アリ其横細脈下方ニ於テ特ニ分明ナリ、長サ 8–16 cm、幅4–8mm許。夏秋ノ候、高サ10–30cm内外ノ莖梗ヲ出シ、一乃至二段ノ輪生總狀圓錐花序ヲ成シテ少數ノ白花ヲ着ケ、梗本ニ苞アリ。花ハ單性。雄花ハ有梗、二乃至五箇アリテ綠色ノ三萼片、卵圓形ノ三花瓣、約十二雄蕊ヲ有シ花絲ハ篦形ニシテ小尖ヲ以テ黄葯ヲ支フ。雌花ハ一箇、最下輪列ニ在リテ無梗、卵形宿存ノ三萼片、卵圓形ノ三花瓣、多雌蕊ヲ有ス。果實ハ平球狀ニ集合シ平扁ニシテ長キ宿存花柱ニ連ナリ背ニ少數ノ突起アリ。株本ヨリ纖長ナル地中枝ヲ泥中ニ引キ其末端ニ嘴狀ノ頂芽アル小塊莖ヲ着ク。和名瓜皮ハ其葉狀宛モ縦ニ剝ギタルまくはうりノ皮ノ如ケレバ云フ、大星草ハ蓋シ其花姿ニ基キシ名ナラン、或ハ其三瓣ノ花ヲ大星由良之助ノ巴ノ紋ニ擬セシ者乎。

第 2660 圖



ほろむいさう科

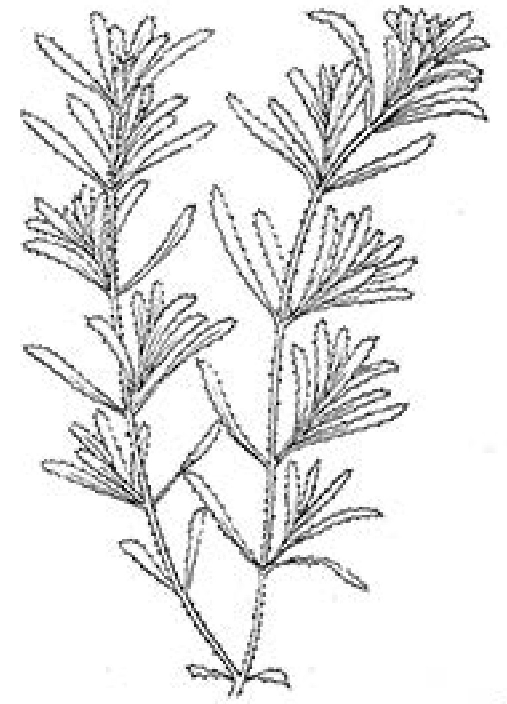
ほろむいさう

一名 えぞぜきしゃう・ほりさう

Scheuchzeria palustris *L.*

北海道幷ニ東北地方ノ沼澤地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ粗大ニシテ長ク横行シ、舊葉鞘ニ被ハル。葉ハ細長ニシテ半圓柱形ヲ呈シ、長サ凡15–25cmアリ、下ニ大ナル葉鞘ヲ具ヘ、葉末ニ一小孔ヲ有スル特徴アリ。七月時分ニ花梗ヲ直立シテ數花ヲ總狀花序ニ着ク。花ハ小形ニシテ綠色ヲ呈シ、梗本ニ苞アリ。花蓋ハ六片ニ深裂シテ反曲シ、宿存ス。六雄蕊アリテ長キ外向葯ヲ有ス。三子房アリテ各二三ノ卵子ヲ容レ、柱頭ハ無柄ナリ。果實ハ蓇葖ニシテ三箇相集着シ草狀ニ比シ頗ル大ナリ、内ニ一二ノ種子アリ。和名幌向草ハ北海道石狩ナル幌向ノ濕潤地ニ生ズルヨリ云ヒ、蝦夷石菖ハ草狀せきしゃうニ似テ北海道ニ生ズルヨリ云ヒ、堀草ハ堀正太郎博士ノ學生時代ニ同氏之レヲ始メテ幌向ノ地ニ採集セラレシヨリ名ケラレシト謂ヘリ。

第 2661 圖



いばらも科

いばらも

Najas major *All.*

(=N. marina *L.* ex parte.)

湖池・流水中ニ沈在シテ生ズル淡水產ノ一年生草本ニシテ綠色ヲ呈シ、細長ナル圓柱形ノ莖ハ疎ニ分枝シ長サ30–60cm許アリテ下ニ鬚根ヲ疎出ス。葉ハ對生シ、線形ニシテ長サ3–4cm、幅2–3mm許、邊緣ニハ尖齒牙狀鋸齒ヲ有シ、先端ハ鋭頭、基部ハ無柄ニシテ短鞘ヲ成ス。雌雄別株。花ハ夏秋ノ候ニ出デ、細小、上方ノ葉腋ニ單立シテ無柄。雄花ハ長サ3–4mm、鑷狀ノ膜質佛燄苞ニ包マレ、雄蕊一箇アリ、葯ハ四胞室ナリ。雌花ハ裸出、二柱頭ヲ有ス。果實ハ楕圓體、長サ4–8mm、階紋アリ。和名棘藻ハ其棘齒アル葉ニ基テ名ケシナリ。

うりかわ おおぼしそう
ほろむいそう えぞぜきしょう ほりそう
いばらも

第2662圖



いばらも科

とりげも

Najas minor *All.*

池沼ノ水中ニ沈在シテ生ズル一年生草本ニシテ叢生シ、濁緑色ヲ呈ス。莖ハ痩細ニシテ多ク兩岐的ニ分枝シ、長サ30cm内外アリ。葉ハ對生シ、線形ニシテ反曲シ上方ハ漸次狹窄シテ尖リ長サ1–2cm、邊緣ニ尖歯牙狀鋸歯アリ、莖ノ上方ニ多ク密集シテ總狀ノ觀ヲ呈ス。雌雄同株、夏日、葉腋ニ淡緑色ノ小單性花ヲ單立ス。雄花ハ一佛焰苞ニ包マレ一雄蕊アリ、葯ハ一胞室ナリ。雌花ハ裸生。果實ハ線狀長橢圓形ニシテ長サ2–3mmアリ。和名鳥毛藻ハ其莖梢ニ反卷セル葉ノ群着セル姿ヲ彼ノ指物ノ所謂とりげニ擬シテ名ケシナリ。

第2663圖



いばらも科

ほっすも

Najas graminea *Delile*
var. serristipula *Makino.*

(=N. serristipula *Maxim.* non *Nocc. et Balb.*)

湖沼・溝中又ハ水田ノ水中ニ沈在シテ生ズル一年生草本ニシテ濁黄緑色或ハ褐黄緑色ヲ呈セリ。莖ハ痩長ニシテ長サ30cm内外ニ達シ、多ク分枝シ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ痩細ナル線形ニシテ長サ1–3cm許、邊緣ニ微小鋸歯アルモ肉眼的ニハ殆ド認ムルヲ得ズ。雌雄同株。夏秋ノ間、淡緑色ノ小單性花ヲ葉腋ニ生ジ、雌雄花共ニ裸生ス。雄花ハ一雄蕊、雌花ハ二岐セル柱頭アル一子房ヲ有ス。果實ハ狹長橢圓形ニシテ長サ3mm内外、殆ド同長ノ宿存花柱ヲ有シ、方眼ハ短キ矩形又ハ多角形ニシテ細小ナリ。和名拂子藻ハ其葉ノ相集リテ枝梢ニ生ズル狀ニ基キテ名ケシナリ。

第2664圖



ひるむしろ科

かはつるも

Ruppia rostellata *Koch.*

全草沈水セル多年生草本ニシテ海水ノ出入スル淡水中ニ多ク生ズ、故ニ海邊地域ニ特産セリ。全草褐緑色ヲ呈シテ群生スル性アリ、莖ハ絲狀ニシテ分岐シ長サ30–60cm許アリテ下部ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ絲狀ニシテ長サ10cm内外、幅0.5mm許アリ、基部ニ托葉狀ノ葉鞘アリ。花ハ兩性ニシテ二乃至六箇簇生シ細微ニシテ初メ葉鞘内ニ位スト雖モ、後チ花梗ハ延ビテ水面ニ達ス。花ニハ花被ナクシテ裸出シ褐緑色ヲ呈ス。無花絲ノ二雄蕊ト四箇ニ分離セル心皮トヲ有シ、心皮ハ受粉後延ビテ5mm許ノ小梗ト成ル。瘦果ハ斜廣橢圓形ニシテ鋭嘴ヲ有シ繖形ヲ成セル絲狀小梗端ニ着キ、長キ花梗ハ往々螺曲ス。和名ハ川蔓藻ノ意、水中ニ生ジテ其莖蔓ノ如ケレバ云フ。

とりげも
ほっすも
かわつるも

→ さくいん

ひるむしろ（眼子菜）

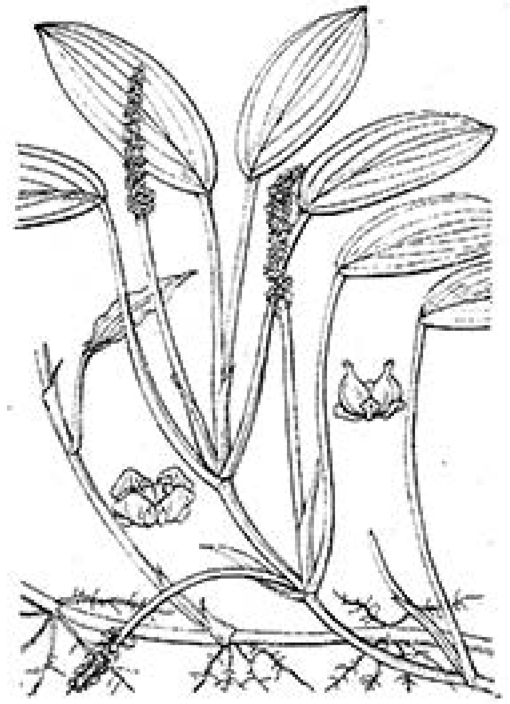
一名 ひるも・さじな

Potamogeton Franchetii
A. Benn. et Baag.

(=P. polygonifolius *Fr. et Sav.* non *Pourr.*)

廣ク諸州ノ池溝・水田等ニ多キ浮泛性ノ多年生草本ニシテ根莖ヲ泥中ニ引テ盛ニ繁殖シ往々大群ヲ成ス。莖ハ細長ニシテ根莖ヨリ出デ水中ニ在リ、水ノ淺深ニ從テ長短アリ、短キ者ハ10–20cmニ過ギズ長キ者ハ凡60cm内外ニ及ベリ。葉ニ二型アリ、沈水葉ハ短柄ヲ有シ質菲薄ニシテ狹長ナリ、浮泛葉ハ水面ニ浮ビテ長橢圓形ヲ呈シ、上面ハ光滑緑色、下面ハ淡黄緑褐色ヲ呈シテ葉脈多少隆起シ、葉柄ハ細長ニシテ基部ニ膜質ノ分立セル托葉アリ。夏秋ノ間、長サ凡7cm内外ノ花梗ヲ抽キ、穗狀花序ヲ成シテ密ニ細花ヲ綴ケ帶黄緑色ヲ呈ス。花ニハ四箇ノ花蓋様片（葯隔ノ展張セシ者ト謂フ）。四雄蕊アリテ縦裂二胞葯ヲ有ス。無柄ノ四子房アリテ短花柱ヲ具フ。核果ハ廣卵形ニシテ多少鈍狀圓頭ヲ成シ宿存セル短花柱ヲ有シ果背ハ全邊ニシテ稍稜アリ。本品水田ニ繁殖スル時ハ害草ト成リ且其根取リ去リ難キヲ以テ農家頗ル困難ヲ感ゼリ。和名蛭蓆ハ其葉ヲ蛭ノ居處ニ擬セシ稱、蛭藻モ同義ナリ、或ハ蛭ノ住ム處ノ藻トモ解シ得ベシ、匙菜ノ稱ハ葉形ニ基ク。

第2665圖



ひるむしろ科

えびも（馬藻）

Potamogeton crispus *L.*

邦内廣ク池溝或ハ流水中ニ生ズル沈水性ノ多年生草本ニシテ常ニ群ヲ成シテ繁茂シ緑褐色ヲ呈シ、往々冬時モ亦其葉ヲ存スルコトアリ。莖ハ長サ30–70cm許ニ及ビ疎ニ枝ヲ分チ、細長ニシテ稍平扁ナリ。葉ハ無柄ニシテ互生シ線形ニシテ長サ3–4cm、幅4–6mm、鈍頭又ハ圓頭、圓底又ハ鈍底、邊緣ハ波狀ニ皺曲シ且細鋸歯アリ、葉脈三條アリ、中脈ハ太クシテ著大ナリ。初夏、莖頂又ハ葉腋ニ短キ花梗ヲ抽キ、穗狀花序ヲ成シテ疎ニ淡黄褐色ノ小形花ヲ着ク。花ニハ四花蓋様片、四雄蕊、四子房アリ、瘦果ハ卵形ニシテ上部狹窄シ長花柱ト成リテ鋭尖狀ヲ呈シ、果背ハ多少鶏冠狀ヲ成ス。本種ハ往々短枝ヲ生ジ後チ本莖ヨリ離脱シ以テ一芽體ヲ形成シ之レニ附着セル葉ハ相接シテ基部擴張肥厚シ其邊緣ニ細歯アリ。和名蝦藻ハえびノ住ム處ニ生ズル意ニテ名ケラレシナリ。

第2666圖



ひるむしろ科

ひろはのえびも

Potamogeton perfoliatus *L.*

湖池ニ生ズル緑色ノ沈水性多年生草本。地下莖ハ圓柱形ヲ成シテ横走シ白色ニシテ節ニ鬚根ヲ發出ス。莖ハ細長ニシテ30–50cm許アリ、疎ニ分枝ス。葉ハ薄質半透明ノ鮮緑色ニシテ莖ニ互生シ往々相接近シ、花梗基部ノ者ハ偽對生ヲ呈シ、無柄ニシテ卵形或ハ長卵形ヲ呈シ上頭ハ短ク尖リ底部ハ心臟形ヲ成シテ莖ヲ抱キ、葉緣ハ波狀様ヲ成シテ皺曲シ、中脈ヲ併セテ主脈數條縦通シ其間細縦脈ト横細脈トアリ。夏秋ノ間、葉腋ニ花梗ヲ抽キ、頂ニ穗狀花序ヲ成シテ緑色ノ小花ヲ花軸ノ周圍ニ綴ル。花ニハ柄稍長キ略三角狀ノ四花蓋様片、四雄蕊及ビ四子房アリ。瘦果ハ倒卵狀廣橢圓形ヲ成シ宿存花柱ヲ以テ短嘴ヲ成ス。和名ハ廣葉の蝦藻ノ意ナリ。

第2667圖



ひるむしろ科

ひるむしろ
えびも
ひろはのえびも

→ さくいん

第２６６８圖



ひるむしろ科

ささばも

一名　さじばも

Potamogeton malaianus *Miq.*

(=P. Gaudichaudii *Cham. et Schlect.* ?; P. mucronatus *Presl*; P. japonicus *Franch. et Sav.*; P. tretocarpus *Maxim.*)

主トシテ河川ノ流水中ニ生ズル沈水性ノ多年生草本ニシテ群ヲ成シテ繁茂シ、長サ 1m 内外ニ達シ、通常浮泛葉無シト雖モ中ニ雜ハリテ(別種ニ非ズ) 稀ニ不完全ナル其葉ヲ生ズルコトアリ(forma subfluitans *Makino*)。葉ハ往々長柄ヲ有シ又短柄ヲ具ヘ長大ニシテ線狀長楕圓形ヲ成シ、先端ハ鋭凸頭ヲ呈シ底部ハ鈍形ト成リ、長サ10-20cm、幅1-2cm 許、薄質ニシテ邊緣多少波皺ヲ呈シ、中脈頗ル顯著ナリ。夏日、葉腋ニ葉ヨリ短キ花梗ヲ出シ、頂ニ穗狀花序ヲ成シテ黄綠色ノ小花ヲ着ク。花ニハ四花蓋様片、四雄蕋、四子房アリ。果實ハ卵球形シテ短嘴ヲ有ス。和名笹葉藻ハ其葉形ニ基キシ稱、又匙葉藻モ同様ナリ。

第２６６９圖



ひるむしろ科

ささえびも

Potamogeton nipponicus *Makino.*

高地或ハ低地ノ湖中ニ生ズル沈水性ノ多年生草本。根莖ハ細長ニシテ泥中ヲ横走シ、節ヨリ鬚根ヲ下セリ。莖ハ痩細ニシテ長ク、長サ60-100cm許、下部ニ短キ枝ヲ分ツノ殊性アリ。葉ハ皆沈水スト雖モ時ニハ多少不完全ナル浮泛葉ヲ現スコトアリ(forma subfluitans *Makino*)、毎葉莖ニ互生スト雖モ花梗下ノ者ハ特ニ僞對生ヲ成シ、或ハ短柄ヲ有シ或ハ無柄ニシテ狹披針形或ハ披針形ヲ成シ、鋭尖頭ヲ有シ、邊緣多少皺曲シ、細鋸齒緣、三主脈ヲ有シ横細脈ハ分明ナリ、質薄ク半バ透明シ褐綠色ヲ呈シ、長サ3-6cm許アリ。托葉ハ離生シテ長ク線狀披針形ナリ。夏秋ノ候、長キ花梗ヲ抽キ上頭ニ穗狀花序ヲ成シテ小形花ヲ着ク。花ハ綠色ヲ呈シ、四花蓋様片、四雄蕋、四子房ヲ有ス。痩果ハ小形、卵圓形、綠色ニシテ短嘴アリ。和名ハ笹蝦藻ノ意、えびもニ類シテ葉形竹葉ノ如ケレバ云フ。

第２６７０圖



ひるむしろ科

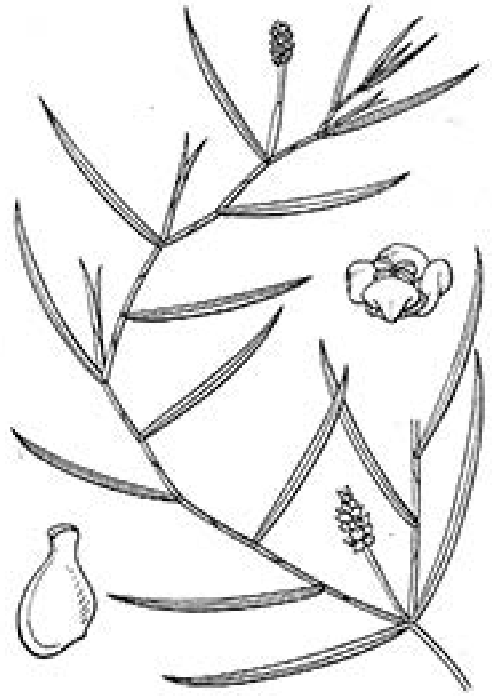
こばのひるむしろ

Potamogeton cristatus *Reg. et Maack.*

池沼或ハ水田側ノ溝中ニ生ズル沈水浮泛ノ兩葉ヲ有スル多年生草本。根莖ハ纖長白色ニシテ節ヨリ鬚根ヲ下シ、泥中ヲ横行ス。莖ハ纖細ニシテ分枝シ淡綠色ヲ呈ス。葉ハ綠色ニシテ互生シ、花梗下ノ者ハ僞對生ヲ成シ、水中葉ハ絲狀ヲ呈シテ上部漸次ニ尖リ一脈ヲ有シ、浮泛葉ハ莖ノ上部ニ出デ小形ニシテ長楕圓形ヲ成シ長サ 15-25mm、幅7mm内外ニ過ギズ、鈍頭、鈍底、五縱脈アリ、中脈ハ顯著ニシテ横脈亦分明ナリ、葉柄ハ1cm以下ニシテ其基部ニ在ル托葉ハ膜質ニシテ長シ。初夏ノ候、莖梢浮泛葉腋ニ葉ヨリモ短キ花梗ヲ出シ、短キ穗狀花序ヲ成シテ細花ヲ着ケ淡黄綠色ヲ呈ス。花ハ四花蓋様片、四雄蕋、四子房ヲ有ス。痩果ノ背脊ニ長短不齊ノ鷄冠狀突起ヲ有シ、上部ハ長キ宿存花柱ヲ有シテ長嘴狀ヲ成ス。本種ハ秋ニ至テ兩針アル有柄ノ小形胎芽ヲ葉腋ニ生ジ後チ離脱シテ水底ニ沈ミ遂ニ新苗ヲ萌出スル特性アリ。和名ハ小葉の蛭席ノ意ナリ。

ささばも　さじばも
ささえびも
こばのひるむしろ

第２６７１圖



ひるむしろ科

やなぎも

一名　ささも

Potamogeton oxyphyllus *Miq.*

我邦諸州ニ最モ普通ニシテ主トシテ小河細流ノ水中ニ多ク生ズル沈水性多年生草本ニシテ水勢ニ由テ下方ニ靡キ生ジ褐綠色ヲ呈セリ、根莖ハ長カラズ。莖ハ細長ニシテ疎ニ分枝シ稍平扁ナリ。葉ハ無柄ニシテ互生シ、線形全邊ニシテ鋭尖頭ヲ成シ、長サ5-10cm、幅3mmヲ超エズ、中脈ハ顯著ナリ。托葉ハ膜質ニシテ長ク葉ヨリ分立シテ莖ヲ擁セリ。夏月、葉ヨリ短キ花梗ヲ腋生シ、梗頂ニ短キ穗狀花序ヲ成シテ黄綠色ノ小花ヲ着ク。花ハ四花蓋様片、四雄蕋、四雌蕋アリ。痩果ハ圓卵形ニシテ壓扁セラレ極メテ短キ宿存花柱ヲ戴キ其背脊ハ全邊ナリ。和名柳藻ハ其葉形ニ基キテ名ク、笹藻モ亦然リ。漢名馬藻(誤用)

第２６７２圖



ひるむしろ科

い　と　も

Potamogeton pusillus *L.*

池沼・溝瀆或ハ細流中ニ生ズル沈水性多年生草本ニシテ群生シ綠褐色ヲ呈セリ。根莖ハ纖細ニシテ白色。莖ハ纖細ナル絲狀ヲ成シ疎ニ分枝ス。葉ハ無柄ニシテ互生シ、花梗下ノ者ハ僞對生ヲ裝ヒ、痩線形ニシテ長サ7cm内外、幅2mmヲ超エズ、先端漸次ニ鋭尖シ全邊ニシテ鋸齒無ク、中脈ハ顯著ナラズ。初夏ノ候、莖梢ニ葉ヨリ遙ニ短クシテ長サ2cm内外ノ短梗ヲ出シ末端ニ短小ナル穗狀花序ヲ成シテ數花ヲ着ク。花ハ小形ニシテ淡黄綠色ヲ呈シ、四花蓋様片、四雄蕋、四子房ヲ有ス。痩果ハ卵狀球形ヲ成シ長サ 2mm 内外アリテ嘴ハ極メテ短シ。和名ハ絲藻ノ意ニシテ其痩細ナル葉ニ基テ名ケシナリ。

第２６７３圖



ひるむしろ科

みづひきも

一名　いとも

Potamogeton Miduhikimo *Makino.*

(=? P. limosellifolius *Maxim.*)

湖池沼澤ニ生ズル多年生草本ニシテ往々群生シ沈水葉ト浮泛葉トヲ有ス。根莖ハ纖長白色ニシテ泥中ヲ横行シ節ヨリ鬚根ヲ出セリ。莖ハ絲狀ヲ成シ長サ凡30-60cm内外アリテ分枝ス。葉ハ互生シテ綠色ヲ呈シ、其水中葉ハ纖長ニシテ絲狀ヲ呈シ先端漸次ニ鋭尖シ全邊ニシテ三脈ヲ有シ、其浮泛葉ハ小形ノ狹長長楕圓形ニシテ鋭頭又ハ鈍頭、鈍底、全邊、長サ15-25mm、幅5-7mm許、纖細ナル短キ葉柄ヲ具ヘ梢者ハ通常僞對生ヲ成ス。夏秋ノ間、浮泛葉間ノミニ花梗ヲ抽キ、末ニ小ナル穗狀花序ヲ成シテ疎ニ小形ノ黄綠花ヲ綴ル。花ハ四花蓋様片、四雄蕋、四子房ヲ有ス。痩果ハ圓卵形ニシテ宿存花柱ヲ以テ短嘴ヲ成シ、果背部ハ稍突起ス。本品ハ秋ニ至テ繁殖用ノ有柄小形胎芽ヲ葉腋ニ生ジ後チ離脱シテ水底ニ沈ミ遂ニ新苗ヲ生ズルニ至ル。此種ハ北米産ノ P. Vaseyi *Robbins.* ニ酷似スレドモ固ヨリ同種ニハ非ズ。和名水引藻ハ其水中ニ横ハル絲狀葉ヲ水引ニ擬セシナリ、絲藻ハ其莖葉ノ狀ニ基キシ名ナリ。

やなぎも　ささも
いとやなぎも　いとも
みずひきも　いとも

第 2674 圖

ひるむしろ科



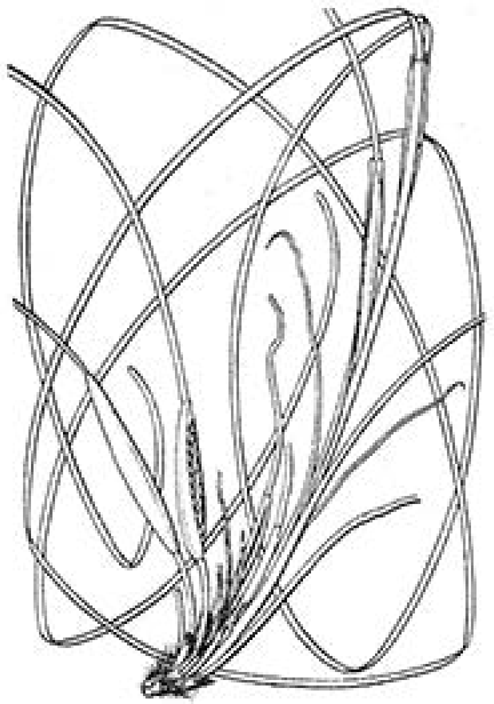
せんにんも

Potamogeton Maackianus *Benn.*
(＝P. serrulatus *Reg. et Maack.*; P. Robbinsii *Oakes* var. japonicus *Benn.*)

諸州ノ池沼幷ニ山中ノ湖底ニ生ズル沈水性ノ多年生草本ニシテ冬季ニモ枯死セズ或ハ枝條ノ先端分離シテ越冬ス。根莖ハ泥中ヲ横行ス。莖ハ細ク線形ニシテ疎ニ分枝シ、全部水中ニ在リテ立チ、決シテ浮泛葉ヲ生ゼズ。葉ハ互生シ廣線形ニシテ質薄ク長サ1–3cm、先端ハ微凸頭ヲ成シテ鋸齒ナケレド葉緣ニハ疎ナル齒牙狀鋸齒ヲ具ヘ、中脈ト共ニ三或ハ五脈ヲ有シ、基脚ハ葉鞘ヲ成シテ莖ヲ抱クノ特徵アリ。花梗ハ秋日枝端ニ直立シ長サ1cm內外ノ小形穗狀花序ヲ成シテ短圓柱形ヲ成シ疎ニ細花ヲ着ケ、冬ヲ凌ギテ七月頃成熟ス。花ハ細小ナル四箇ノ花蓋様片、四雄蕊、二子房アリ。瘦果ハ扁キ圓形ニシテ背面稜線ヲ有シ且ツ基脚ニ近ク一二ノ低キ小突起ヲ生ズ。和名ハ仙人藻ノ意ニシテ其始メテ採集セシ產地宛モ仙人ノ棲ムガ如キ山間ノ湖ナリシニヨリ斯クハ命名セラレシモノナリ。

第 2675 圖

ひるむしろ科



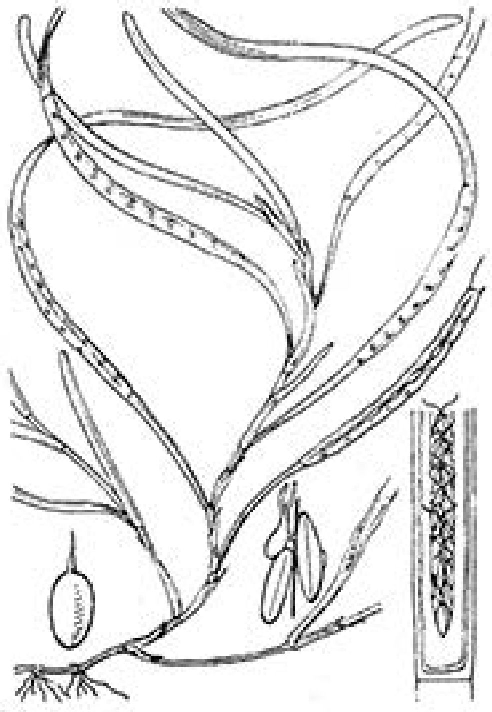
えびあまも

Phyllospadix japonica *Makino.*

中部以南ノ海中岩上ニ沈水シテ着生スル多年生草本ニシテ海產顯花植物ノ一ナリ。根莖ハ短ク横ハリ岩面ニ固着シ舊キ葉ノ纖維黑色ト成リテ殘存ス。葉ハ線形ニシテ宛モせきしゃうもノ如ク、幅2–2.5mmアリ乾ケバ黑變シ三行脈ヲ有シ下方ハ長鞘ヲ成ス。春日株本ヨリ短梗ヲ根出シ、長サ凡3–4cm許ノ彎曲セル革質篦狀總苞內ニ肉穗花序ヲ有スレドモ、開花時ト雖ドモ花ハ外部ニ現ハレズシテ包マレ、總苞頂ニハ狹長ナル葉ヲ着ク。雌雄異株ナレド雌穗ハ往々雄花ヲ混ズ。苞ハ一花ニ一箇、相集リテ左右二列ニ並ビ、斜卵狀披針形、乾キテ黑色ニ變ジ、花蓋ハ無ク、雌花ハ雌蕊一箇ト退化セル一雄蕊ヲ有シ、雄花ハ雄蕊一箇ヲ有シ、花粉ハ水綿(あをみどろ)狀ヲ成シテ遂ニ海水中ニ流動シ柱頭ニ會ス。果實ハ革質、底部ハ心臟狀箭形ヲ呈シ、上部ハ嘴ヲ成ス。すがもニ似テ葉狹ク、根莖鬚毛黑ク、篦狀苞小ナルヲ以テ區別スベシ。和名 蝦海藻(或ハ蝦甘藻乎)ハ總苞ノ狀屈シテ蝦ニ似タルニ由ル。

第 2676 圖

ひるむしろ科



あ　ま　も

一名　あぢも・もしほぐさ・もば・はまゆふ・りゅうぐうのをとひめのもとゆひのきりはづし

Zostera marina *L.*

海產顯花植物ノ一ニシテ海中ニ生ズル沈水性ノ多年生草本。根莖ハ橫走シ白色ニシテ肥厚シ、節ヨリ鬚根ヲ發出ス。莖ハ長クシテ疎ニ分枝シ扁平ニシテ淡綠色ナリ。葉ハ互生シテ綠色ヲ呈シ、細長ナル線狀ニシテ鈍頭ヲ有シ全邊ニシテ三乃至五縱脈ヲ有シ、幅 1cm、長サ50–100cm許アリテ質柔ナリ。托葉ハ膜質ニシテ離立シ狹長ナリ。初夏ノ候、花ハ小ニシテ綠色ノ長キ線形ヲ成セル篦狀總苞ノ鞘內ニ在リ、肉質花軸ノ一側面ノ中脈ニ沿フテ雌花雄花交互ニ排ビ二列ヲ成シ花蓋無ク裸出ス。葯ハ卵形ニシテ黃色。子房ハ卵狀長橢圓形ヲ成シ錐形ノ花柱ヲ有シ、柱頭ハ二ニシテ剛毛狀ヲ呈ス。和名あまもハ甘藻ノ意ニシテ根莖ニ甘味アリ小兒採リ食フ、故ニ又味藻ノ名アリト謂ハル、按ズルニあまもハ海藻(あまも)ノ意ト爲スモ亦通ズ、藻鹽草ハ元來海藻ヲ集メテ積ミ海水ヲ澆ギテ鹽ヲ採ル其藻ヲ斯ク云フ故之レヲ本品ノ名ト爲セシナリ、もばハ藻ノ葉ノ意、龍宮の乙姬の元結の切り外しハ其葉ヲ斯ク擬シテ謂ヒシナリ、本品ノ葉ハ海濱ニ晒サレテ往々白色ト成ル、故ニ又濱木綿(はまゆふ)ノ名アリ。漢名 大葉藻（誤用）

せんにんも
えびあまも
あまも　もしおぐさ　りゅうぐうのおとひめのもとゆいのきりはずし

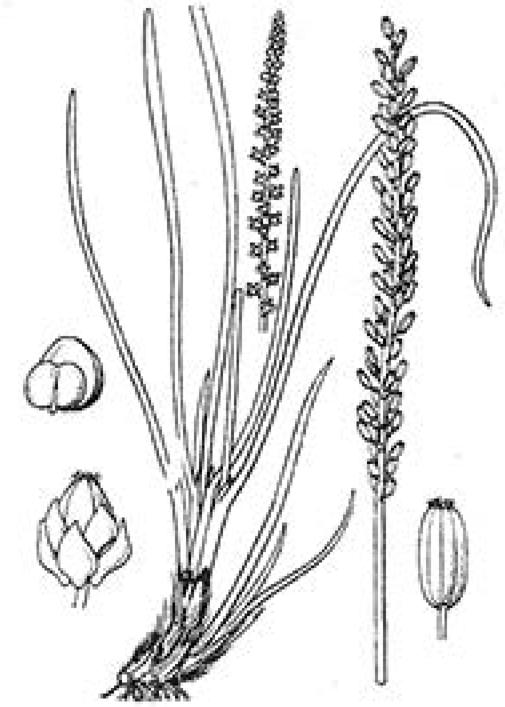
し　ば　な

一名　もしほぐさ・ひろはのみさきさう

Triglochin maritimum *L.*

海水ノ來ル沼地ニ生ズル多年生草本ニシテ叢生シテ群ヲ成ス。地下莖ハ斜上シテ強キ鬚根ヲ下シ、舊葉基部ノ纖維ヲ遺セリ。葉ハ根出叢生シテ上向シ、長サ15–30cm許、細長ニシテ線形ヲ成シ、上部稍扁平ニシテ下部ハ鞘ヲ成シ綠色ニシテ質厚シ。夏秋ノ間、葉間ニ莖梗ヲ抽キ多數ノ帶紫綠色ノ細花ヲ以テ瘦長ナル無苞ノ穗狀樣總狀花穗ヲ成ス。花ハ雌蕊先熟ノ風媒花ニシテ二列生六花蓋片アリ。雄蕊ハ六數。子房ハ卵形六室ニシテ柱頭ハ羽毛狀ヲ呈ス。果實ハ長橢圓形ノ蒴ヲ成シ、熟スレバ革質ノ六心皮其中軸ヨリ分離シ前面開裂シテ種子ヲ出ス。葉ヲ採リ食用トスベシ。和名しばなハ鹽場菜ノ意ニシテ往往鹽田ノ邊ニ生ズルヨリ斯ク呼バレシナリ、故ニ之ヲ芝菜ト書スルハ非ナリ、藻鹽草ハ本品海邊地ノ草ナルヲ以テ藻鹽ノ成語ヲ以テ之レニ名ケシニ過ギズ、廣葉三尖草ハみさきさう卽チほそばのしばなニ比スレバ其葉廣キヲ以テ云フ。

第 2677 圖



ひるむしろ科

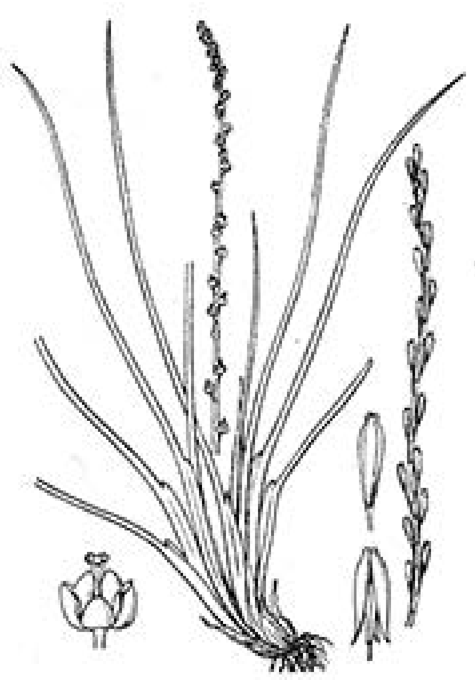
ほそばのしばな

一名　みさきさう

Triglochin palustre *L.*

北方ノ沼地或ハ濕原ニ生ズル多年生草本ナリ。莖ハ基部膨大シテ下ニ鬚根ヲ有シ、又匐枝ヲ出ス。葉ハ根出叢生シテ上向シ、絲狀ニシテ半圓形ヲ呈シ、長サ6–30cm許アリテ質柔ナリ。七八月ノ候、葉間ニ細長ナル莖梗ヲ抽キ、上部無苞ノ瘦長ナル穗狀樣總狀花穗ヲ成シ、短小梗アル多數ノ細小紫綠色花ヲ疎着ス。六花蓋片。六雄蕊アリテ紫色ノ外向葯ヲ有ス。果實ハ穗軸ニ沿テ接在シ棍棒狀ヲ成シテ下部狹窄シ、革質ノ三心皮ヨリ成リ、細種子アリ。和名細葉の鹽場菜ハしばなニ似テ細葉ナレバ云フ、みさきさうハ三尖草ノ意ナリト謂ヘリ、是レ蓋シ蒴果ノ三心皮開裂スレバ其下方長ク尖ル故ニ斯ク名ケシ乎。

第 2678 圖



ひるむしろ科

みくり (黑三稜)

一名　やがら

Sparganium ramosum *Huds.*
(＝S. stoloniferum *Buch.-Ham.*)

池沼・溝中等ニ生ズル多年生草本ニシテ直上シ、高サ70–100cm許アリ。根莖ハ短縮ニシテ側枝ヲ發出ス。葉ハ一科ニ叢生シテ莖ヨリ長ク綠色ニシテ質軟ク、線形ニシテ鈍頭ヲ呈シ、背面ニ一縱稜ヲ有シテ三稜ヲ成シ、幅1–2cm許アリ。夏秋ノ間、葉中ヨリ粗強ナル綠莖ヲ抽キテ直立シ上部分枝シ花圈ヲ成シ、花圈枝ハ葉狀苞ニ腋生ス。花ハ單性ニシテ頭狀花序ヲ成シ白色（乾ケバ變ジテ暗色ト成ル）ヲ呈シ、雄花序ハ多數ニシテ枝ノ上方ニ着キ、雌花序ハ五乃至十アリテ枝ノ下方ニ着キ綠色ヲ呈ス。雄花ハ三花蓋片、三雄蕊アリ、雌花ハ三花蓋片、一花柱アル一子房アリ。雌花序ハ熟スレバ徑15–20mmノ聚合果毬ヲ成シ綠色ニシテ突起多シ。核果ハ稜アリテ長倒卵形、先頭突出、下部楔形ヲ成シ、線狀篦形ヲ成セル乾皮質ノ宿存花蓋片ヲ伴フ。西書中往々S. ramosum *Huds.* ノ雌花球ヲ olive-brown 色ト記セルハ蓋シ乾腊標品ニ就テ記セルナラン、和名ハ實果ニシテ果球毬橐(いが)ノ如クレバ云フ、やがらハ矢幹ニテ矢ノ幹ヲ云ヒ其莖ヲ其物ニ擬セシナリ。

第 2679 圖



みくり科

しばな　もしおぐさ
ほそばのしばな　みさきそう
みくり

第2680圖

みくり科



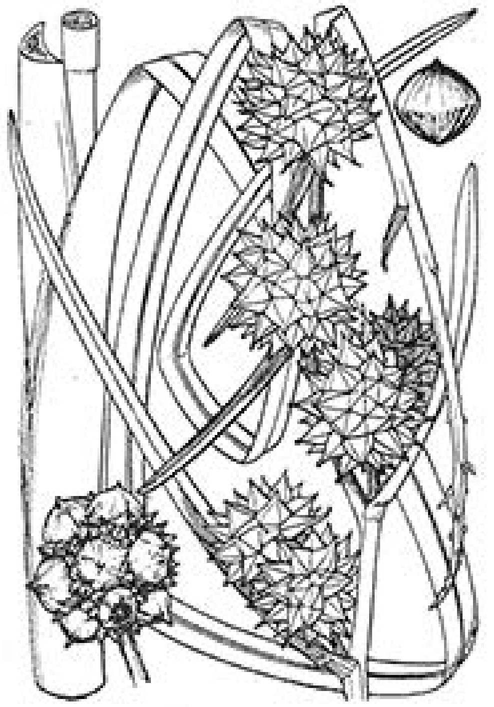
こみくり

Sparganium glomeratum *Laest.*

諸國ノ水澤中ニ生ズル多年生草本ニシテ泥中ニハ小サキ塊狀ノ根莖アリ。莖ハ葉ト共ニ水上ニ挺出シ其高サ30-50cm、冬季ハ上部枯死ス。葉ハ多胞質ニシテ幅7mm內外、多少槪狀ヲ呈シテ綠色、莖ヨリモ低シ。六月ノ候ニ開花シテ單立ノ花莖ニ球狀ノ頭狀花序ヲ着クルコト五乃至十、上部ニ在テ互ニ近ク位置シテ穗狀ヲ成スハ雄性ニシテ黃色ナリ、下部ノ者ハ雌性ニシテ短キ梗頂ニ單立シ元來腋生ナレドモ、梗ノ下半ハ中軸ト癒合セル爲メ上方ノ葉ト對生セルガ如キ觀ヲ呈ス。花ハ細小ニシテ花蓋ハ三片アリ、雄花ニハ三雄蕊、雌花ニハ一子房アリテ一花柱ヲ有シ二柱頭アリ。果球ハ徑15mm內外、核果ハ紡錘形ニシテ鋭尖頭ヲ有スルヲ以テ果球ハいが狀ノ外觀アリ、熟スレバ汚黑褐色ト成リ個々ニ崩壞シテ散落シ、各果ノ下半ニ宿存セル花蓋六片ヲ伴フ。和名小實栗ハ普通ノみくりヨリ全草小形ナレバ云フ。

第2681圖

みくり科



おほみくり

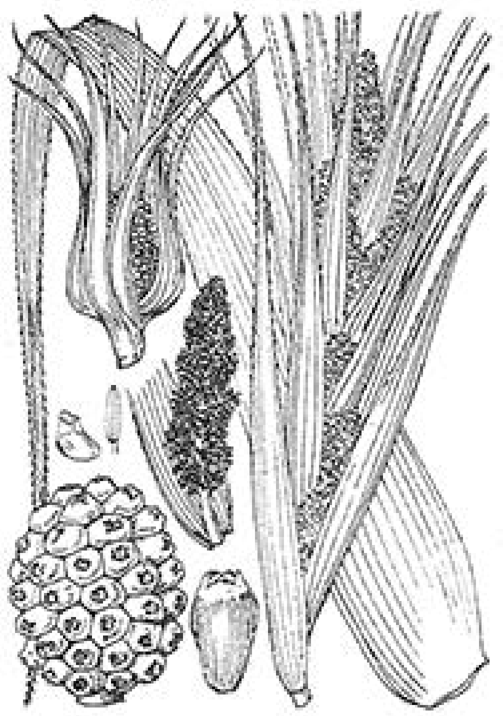
一名 あづまみくり

Sparganium macrocarpum *Makino.*
(=S. stoloniferum *Buch.-Ham.* var. macrocarpum *Hara.*)

諸國ノ水澤池ニ生ズル壯大ナル多年生草本ニシテ高ク水上ニ挺出シ其高サ1mニ達シ、地下ニ白色多肉ノ太キ匐枝ヲ引ク。葉ハ根際ヨリ叢生挺出シ上部劍狀ニシテ中脈部厚ク、幅12-15mmアリ、下部ハ三稜形ヲ成シ、基脚部ハ相抱擁シ、多胞ニシテ鬆質ナリ。莖ハ直立シ綠色ニシテ稜線アリ、頂ニ雄性ノ小サキ頭狀花序十箇內外ヲ穗狀ニ綴リ、其下方ニ雌性頭狀花序ヲ有スル花梗三四ヲ出ダス。果球ハ徑2cm許アリ、梗ハ葉狀苞ヨリ甚ダ短ク、且ツ中軸ト癒合スルコトナシ。核果ハ巨大ニシテ其成熟セル者比較的少數ニシテ短キ倒圓錐體ヲ成シ、頂部ハ稍平坦廣闊狀ヲ呈シテ急邊鋭尖頭ヲ成シ其直徑8mmニ超エ、果球ノ面宛モ幾突起ノ散在セルガ如ク見エ同屬中果實ノ最モ大ナル者ナリ。和名ハ大實栗ノ意ニシテ其全草大形ナレバ云ヒ、あづまみくりハ東國卽チ關東地ニ在レバ斯ク呼べり。

第2682圖

あだん科



たこのき

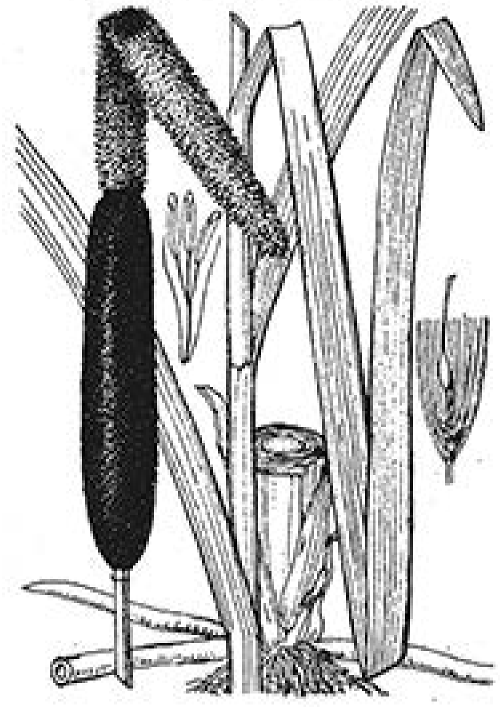
Pandanus boninensis *Warb.*

我ガ小笠原島ニ繁茂スル特產ノ常綠樹、幹ハ5-10mノ高サニ聳エ疎ニ分岐シ、下部ニ多數ノ大ナル氣根ヲ叢出ス。葉ハ挺幹頂ニ簇集シテ鬱葱ト茂リ、細長ニシテ上部狹窄シテ長ク尖リ硬キ革質ニシテ邊緣ニハ鋭キ硬齒ヲ列ネ長サ凡120cm內外、幅7cm內外アリ。雌雄別株ニシテ夏日開花ス。雄花ハ無數ノ黃色細花相密集シテ圓筒狀ヲ呈セル總狀花序ヲ成シ幾花序、中軸ニ着キ、狹長ニシテ漸尖頭アル苞葉ノ腋ニ生ジ相集テ大ナル花叢ヲ形成ス。雌花ハ多數密ニ卵狀球形ニ集合シテ花球獨生シ下ニ柄アリ、綠色ニシテ瘦長鋭尖頭ノ多數苞葉ニ擁セラレ、成熟スレバ巨大ナル球形ノ聚合果ト成リテ懸垂シ、倒卵形ノ各果ハ長サ凡8cm許アリテ其上部球面ヨリ凸出シ稜角アリテ頂ハ短ク三岐シ、老熟スレバ下部黃色其上隣部赤黃色ト成リ個々相離脫シテ散落ス。和名たこのきハ蛸の木ノ意ニシテ其氣根ノ叢出セル狀たこノ脚(腕)ノ如ケレバ云フ。漢名 露兜樹(誤用)、露兜樹ハ又、蘆兜樹ト書キ Pandanus 屬ノ總名ナリ。

→ さくいん

第2683圖

がま科



がま (香蒲)

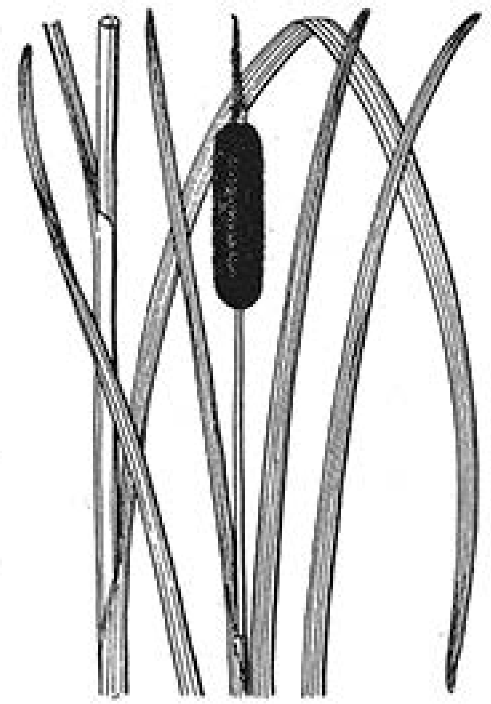
一名 ひらがま 古名 みすくさ

Typha latifolia *L.*

池沼ニ生ズル大形ノ多年生草本、根莖ハ泥中ヲ横行シテ白色ナリ。莖ハ圓柱形ニシテ直立シ、單一ニシテ綠色、平滑、質硬ク、高サ1-2m許アリ。葉ハ長クシテ廣線形ヲ成シ、全邊ニシテ綠色ヲ呈シ、質稍厚クシテ稍柔ナリ、莖ヨリ上ニ超出シ、幅2cm許アリテ其面平滑ナリ、下部ハ長鞘ヲ成シテ莖ヲ包メリ。夏日、肉穗花序ヲ頂生シテ早落性ノ葉狀苞二三片ヲ具ヘ、雄花穗ハ上部ニ位シテ黃色ヲ呈シ、雌花穗ハ上部ニ於テ雄花穗ト密接シ長サ15-20cm許ノ圓柱狀ヲ成シ綠褐色ヲ呈ス。花ハ小ニシテ花被無シ。雄花ハ三雄蕊ト剛毛トヨリ成リ、花粉ハ黃色ニシテ四顆相聯着スルノ特徵アリ。雌花ハ纖長ナル花梗ヲ有シテ小苞ナク、子房上ニ纖長ナル一花柱ヲ立テ其頂ニ斜菱狀披針形ノ柱頭ヲ有シ、小花梗ノ基部ニ數本ノ長毛アリ。果穗ハ無數ノ果實ヲ含ミ頗ル粗大ニシテ赭褐色ノ圓柱形ヲ成シ徑凡28mm許アリテ其上部ニハ直立セル强針狀ヲ成セル雄花穗軸ヲ殘セリ、俗ニ之レヲがまほこ（蒲鉾）ト云フ。果實ハ細小ニシテ纖長ナル小梗ト纖絲狀ノ花柱トヲ有シ殆紡錘形ニシテ淡黃褐色ヲ呈シ梗本ニ長白毛多シ。花粉ヲ蒲黃ト稱シ之レヲ集メ採テ藥用トシ又偶ニ食用ニスル處アリ。和名がまハかまト同ジ、松岡靜男氏ニ從ヘバ材料ヲ意味スル朝鮮語かむト同源ナリト謂フ、卽チ本品ハ蒲席ニ作ルナリ、平がまハふとゐノまるがまニ對スルノ名、みすくさハ御簾草ノ意ニシテ其莖ヲ簾(すだれ)ニ作リシ故云フ。

第2684圖

がま科



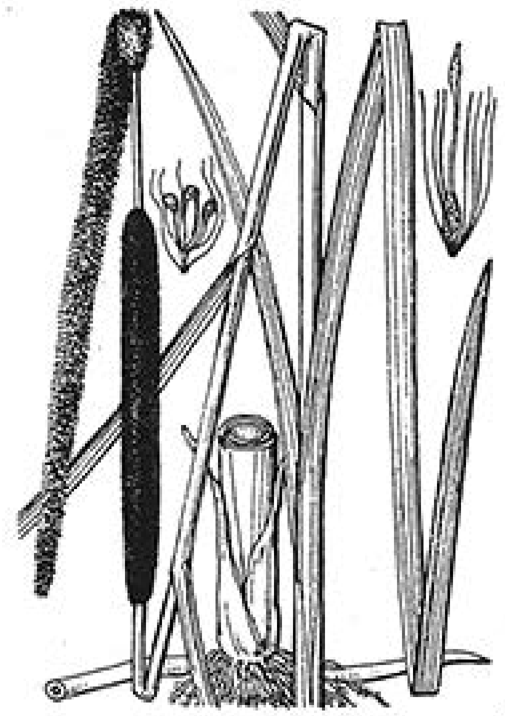
こがま

Typha orientalis *Presl.*

河邊・池邊或ハ沼地ニ生ズル多年生草本ニシテがまヨリハ小形ナリ、高サ凡1-1.5mアリ。根莖ハ泥中ヲ横行シ白色ニシテ鬚根ヲ下セリ。莖ハ直立シ平滑ナル圓柱形ニシテ綠色、質硬シ。葉ハがまニ比スレバ狹長ニシテ其幅凡1cmアリ、下部ハ長鞘ヲ成シテ莖ヲ包メリ。夏日花穗ヲ出シテ開花シ、花穗ニハ早落性ノ苞葉二三片アリ。花序ハ莖端ニ直立シテ頂生シ、雄花穗ハ上部ニ在リテ雌花穗ハ其下部ニ位シ其兩者ハ相接續スルコトがまト同ジク、雄花穗ハ雌花穗ノ半長ナリ。花ハ細微無數ニシテ花被無ク基部ニ白毛アリ。雄花ハ黃色ニシテがまト相同ジケレド、花粉ハ單一ニシテ聯着セズ。雌花ハ小苞無ク、子房ニ柄アリ、花柱端ノ柱頭ハ篦狀披針形ヲ成シ柄本ニ生ズル白毛ハ其高サ殆ド柱頭ニ及ブ。果穗ハ眞直直立シ長橢圓形ニシテ赭褐色ヲ呈シ長サ7-10cm許アリ、全體小形ナルヲ以テがまト區別スルコト難カラズ。和名ハ小蒲ニシテ小形ノがまノ意ナリ。

第2685圖

がま科

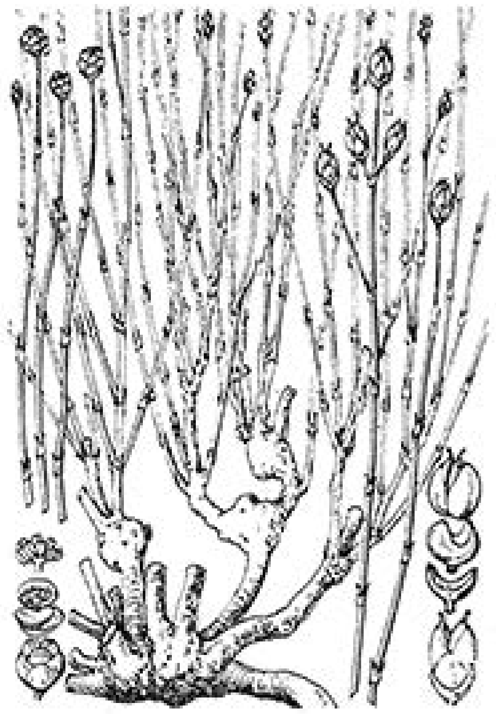


ひめがま (水燭)

Typha angustata *Bory. et Chauf.*

河畔・池阿或ハ沼澤ニ生ズル多年生草本。根莖ハ傍出シテ泥中ヲ横行シ、白色ヲ呈シ鬚根ヲ下セリ。莖ハ眞直ニシテ直立シ、綠色平滑ノ圓柱形ヲ成シ質硬シ。葉ハ狹長ナル線形ニシテ長サ80-130cm、幅6-12mm許アリ、綠色ニシテ質厚ク其面平滑ニシテ下部ハ長鞘ヲ成シテ莖ヲ包メリ。夏月直立セル花穗ヲ出シテ開花シ、花穗ニハ苞葉二三片アリテ早ク落チ去ル。花穗ハ細長ナル圓柱狀ヲ成シテ無數ノ細花ヨリ成リ、雌花穗ハ綠褐色ヲ成シテ下部ニ位シ黃色ヲ呈セル雄花穗ハ少シ離レテ上部ニ立テリ。花ハ細微ニシテ花被無ク雌雄花共ニ下ニ白毛ヲ伴ヒ、毛ノ末端ハ鈍頭或ハ細齒頭ヲ成ス。雄花ニハ三葯アリテ單一ナル黃花粉ヲ吐ク。雌花ハ小苞ヲ具ヘ、無柄子房上ノ花柱頂ニ在ル柱頭ハ線形、小苞ハ柱頭ト同高ニシテ共ニ鬚毛ヨリ長シ。果穗ハ狹長ナル圓柱形ニシテ赭褐色ヲ呈シ徑15mm內外アリ。和名姬蒲ハがまニ比スレバ全體狹小ナレバ云フ。

第 2686 圖



まわう科

まわう (麻黄)

Ephedra sinica *Stapf.*

我邦ニ産セズシテ蒙古地方幷ニ支那北部地ノ砂土ニ自生スル草狀ノ常綠小灌木本ニシテ高サ 30-70cm 許アリ。根莖ハ木質肥厚ニシテ屈曲シ、徑2-3cm許、長サ 70cm 内外アリテ黃赤褐色ヲ呈シ、上端地面ニ近クシテ上向セル枝ヲ分チ、枝端ヨリ直上セル綠莖ヲ叢出ス。莖ハ細長ニシテ分枝シ稍扁平ニシテ節多ク、莖中ハ其孔極メテ小ク殆ド實スルガ如シ。葉ハ細微ニシテ白質ノ小鱗片狀ヲ成シ莖節ニ對生シテ基部ハ合體シ莖ヲ包擁短鞘ヲ成シ、莖ノ外觀頗ル能クいぬどくさ即チかはらどくさニ類似セルヲ以テ往時往々之レヲ誤認セシコトアリ。雌雄別株。夏日、莖頂又ハ梢枝頂ニ小ナル卵形ノ單性花序ヲ着ケ對生セル數片ノ苞ヲ有シ、雌雄花序各二花ヲ有セリ。雄花ハ苞片二乃至四裂、雄蕊ハ二乃至四本アリテ合生シ黃葯ヲ有ス。雌花ニ在テハ其苞片下部合生シ、裸出卵子ヲ有ス。種子ハ長卵形ノ堅果狀ヲ成シテ黑褐色ヲ呈シ一花序中ニ在テ二顆成熟シ時ニ苞片肉質ト成リテ鮮赤色ヲ呈ス。本種ハ古來藥用植物ノ一ニ算ヘラレ有名ナリ。和名ハ漢名麻黃ノ音ナリ。

第 2687 圖



ひのき科

ね　ず (杜松)

一名　ねずみさし　古名　むろのき・むろ

Juniperus rigida *Sieb. et Zucc.*

丘陵・淺山ニ在テ多ク陽地ニ生ズル常綠灌木或ハ小喬木、幹高サ0.5-10m、大ナル者徑30cm許ニ及ビ、樹皮ハ赤褐色ニシテ灰色ヲ帶ビ老木ニテハ縱裂ヲ生ジ、枝ハ横出シ老木ニ在テハ其小枝能ク下垂ス。葉ハ三個ヅツ輪生シ、刺狀鋭尖形、硬質ニシテ觸ルレバ痛ミヲ感ジ、上面ハ平ニシテ中央ニ一條ノ白色氣孔線アリ下面ハ綠色ニシテ鈍形、其横斷面ハ稍鈍三角形ニシテ維管束ノ下部ニ一個ノ樹脂道アリ。雌雄別株。花ハ前年枝ノ葉腋ニ單立シ、四月ニ開花ス。雄花ハ楕圓形ニシテ長サ凡 4mm、綠色ノ鱗片内ニ二葯胞アリテ黃花粉ヲ吐ク。雌花ハ卵圓形ニシテ厚質綠色ノ三心皮ヨリ成リ其内面ニ各二卵子ヲ藏ス。毬果ハ厚肉質ニシテ球形ヲ成シ、先端ニ三突起アリ、初メハ綠色ナレドモ後チ熟シテ紫黑色ト成リ徑7-9mm許アリ、是レ所謂杜松子ニシテ藥用ニ供セラル。和名ねずハねずみさしノ略、ねずみさしハ鼠刺ノ意ニシテ其針葉ハ鼠ヲ刺シテ能ク之レヲ禦グニ足レバ斯ク云ヒ、むろ幷ニむろのきハ實群れの木ノ意ナリトスル說ニハ予ハ贊成セズ、松岡靜雄氏ハ此木ノ葉ヲ燒ケバ異臭ヲ發シ蚊ヲ追フニ適スル故中國ニテハ近世ニ至ルマデ蚊遣リニ用キタリむろノ名ハ恐ラク之レヨリ出デシナラント云ヘリ。我邦ニテ檉ノ字ヲむろのきニ充ツルハ非ニシテ檉ハ一名河柳ト云ヒ元來ぎょりうノコトナリ。

第 2688 圖



ひのき科

はひねず

Juniperus conferta *Parl.*

(J. litoralis *Maxim.*)

海岸砂地ニ生ズル匍匐性ノ常綠灌木ニシテ幹ハ四方ニ枝ヲ分チテ擴ガリ通常大群落ヲ成シテ砂濱ヲ蔽フニ至ル。枝ハ淡褐色ヲ呈シ、幹ハ灰黑色ト成ル。葉ハ枝上ニ密集シテ著キ、三個輪生シ、枝梗ニ對シテ開出シ、鍼形ニシテ眞直ナレドモ其基部ニ於テハ彎曲シテ稍内方ニ屈シ、剛質ニシテ先端鋭刺ヲ成シ之レニ觸ルレバ甚ダ疼痛ヲ感ジ、内面ハ稍淺キ縱凹溝ヲ成シテ白色ノ氣孔條アリ。雌雄異株。花ハ前年枝ニ單立シ、四月ノ候ニ開花ス。雄花ハ腋出ノ短枝上ニ着生シ楕圓形ニシテ褐黃色ヲ呈シ、鱗片内ニ二葯胞アリテ黃色花粉ヲ吐出ス。雌花ハ卵圓形ニシテ綠色、厚質ノ三心皮ヨリ成リ其内面ニ各二卵子アリ。毬果ハ漿果樣ニシテ球形ヲ呈シ紫黑色ニシテ稍白霜ヲ帶ビ徑6-13mmアリ。はひねずノ叢中ニ於テ本品トねずトノ間種ト認ムベキ者アリテ其幹斜上シ高サ時ニ70cm許ニ達シ葉ハ殆ドねずト區別スベカラズ、之レヲおきあがりねず(var. pseudorigida *Makino*=J. pseudorigida *Makino*)ト稱ス。和名ハ這ねずニシテ其幹枝匍匐スレバ云フ。

まおう　しなまおう
ねず　ねずみさし
はいねず

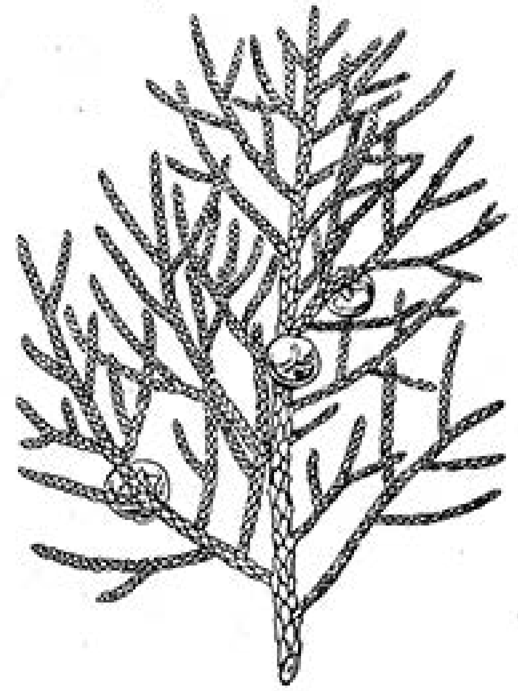
いぶき (檜)

一名　いぶきびゃくしん・かまくらいぶき

Juniperus chinensis *L.*

海島・陸地海岸或ハ時ニ山上ニ自生アレドモ多クハ人家庭園若クハ社寺等ニ栽植シ或ハ盆栽トシテ觀賞セラルル常綠小樹或ハ喬木ニシテ、其小ナル者ハ低矮ニシテ時ニ匍匐スレドモ其大ナル者ハ幹立チテ高サ 10m、徑 70cm 許ニ達シテ分枝多ク全體頗ル鬱葱タリ、樹皮ハ赤褐色ニシテ幹腐ハ縱裂ス。葉ニ二型アリ、一ハ小鱗片狀ニシテ交互對生シ枝上ニ密着シテ細圓紐ノ如シ、是レ普通形ナリ、他ハすぎ葉ノ如キ長針狀ニシテ長サ5-10mm ヲ有シ、交互對生スルカ或ハ三個輪生ス、是レ原始形ニシテ多クハ下部ノ枝ニ出現ス。雌雄異株。花ハ四月ニ開キ小形ニシテ鱗片葉ノ小枝ニ着キ、短小梗ヲ有シ、雄花ハ楕圓形ヲ成シ鱗片内ニ二葯胞ヲ有シテ黃花粉ヲ吐出シ、雌花ハ紫綠色ノ厚質鱗片ヲ具フ。毬果ハ癒合セル三種鱗ヨリ成リ稍肉質ニシテ球形ヲ成シ熟スレバ紫黑色ト成リ、種子ハ楕圓形ニシテ褐色ナリ。園藝的變種多ク、所謂しんぱく(眞柏ノ意ニシテ美稱ナリ)ハ種中ノ一品ナリ、又かひづかいぶきハ能ク生籬ニ用キラレ其枝通常螺旋スル傾向ヲ有シ、びゃくしん一名びゃくし一名たちびゃくしん一名たちびゃくし一名すぎびゃくしんハ直立セル樹上ニ針狀葉ノミヲ有スル品ナリ。和名伊吹ハ伊吹柏槇ノ略ニシテ伊吹ハ近江伊吹山ニ在リシ故謂フ乎、柏槇ハ柏子ノ音便乎ト謂ハル、鎌倉伊吹ハ相州鎌倉ノ名産ナルヲ以テ云フト謂ヘリ。

第 2689 圖



ひのき科

はひびゃくしん (矮檜)

一名　はひびゃくし・そなれ

Juniperus chinensis *L.*
var. procumbens *Endl.*

(=J. procumbens *Sieb.*;
J. japonica *Hort.*)

對馬等ニ自生ヲ見ルト謂ハルレド、普通ニハ庭園ニ栽植セラレ之レヲ自生ニ放置スレバ漸次ニ擴ガリテ廣キ地面ヲ蔽フニ至ル。幹枝匍匐シテ盛ンニ生長スル常綠灌木ニシテ綠葉極メテ繁密ナリ。葉ハ針形ニシテ三輪生ヲ成スヲ常トシ、葉ハ綫狀披針形ヲ成シテ鋭尖頭ヲ有シ質硬ク、長サ6-8mm許アリ。未ダ果實ヲ見ズ。和名這柏槇ハ幹枝横ニ伸ビテ偃臥セシヨリ云フ、又這柏子トモ云フ、そなれハ磯馴ニシテ海岸ニ馴レテ繁茂スル意ニテ斯ク云フ。

第 2690 圖



ひのき科

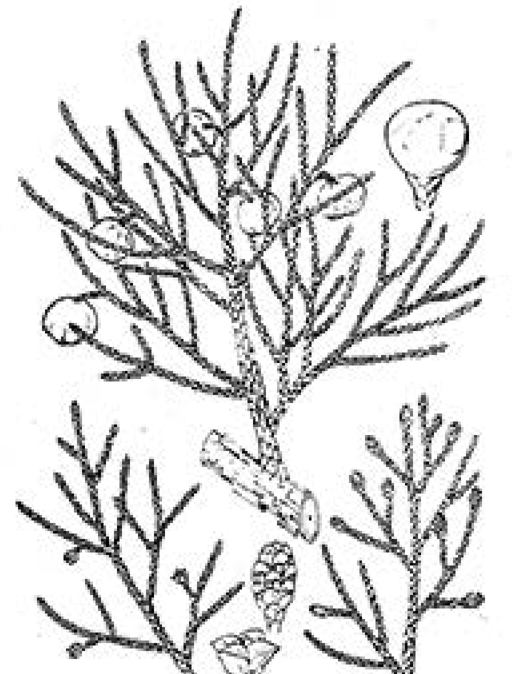
みやまびゃくしん

Juniperus chinensis *L.*
var. Sargenti *Henry.*

(=J. chinensis *L.* var. procumbens
Takeda; J. Sargentii *Takeda.*)

中部ノ高山岩壁或ハ石礫地ニ生ズル常綠灌木ニシテ幹ハ伏シテ生長シ屈曲スル者多ク、枝葉稠密ニ繁茂シテ低平席ノ如ク、高サ殆ド50cm ニ達セズ。枝ハ灰褐色ヲ帶ビ又銅色ヲ呈スルコトアリテ皮ハ片々ニ剝離ス。葉ハ霜綠色ヲ呈シ、いぶきびゃくしんト同樣二型アリテ下枝ノ者ハ鍼形ニシテ長サ4-5mm、先端刺狀ニ尖リ枝ヨリ開出シテ一見すぎ樣ノ觀アレド上枝上ノ者ハいぶきノ觀アリテ菱形ヲ成シ短小ニシテ鈍端、枝ヲ通ジテ密ニ着生シ圓紐狀ヲ成ス。四五月ノ候ニ開花ス。花ハ小形。雄花ハ細枝端ニ着テ楕圓形ヲ成シ、黃花粉ヲ吐キ、雌花ハ有柄ニシテ厚鱗片ヲ有シ紫綠色ナリ。毬果ハ球形ナル漿果樣ヲ成シ、徑6-8mm許、熟シテ碧黑色ヲ呈ス。和名深山柏槇ハ高山地帶ニ生ズルヨリ云フ。

第 2691 圖



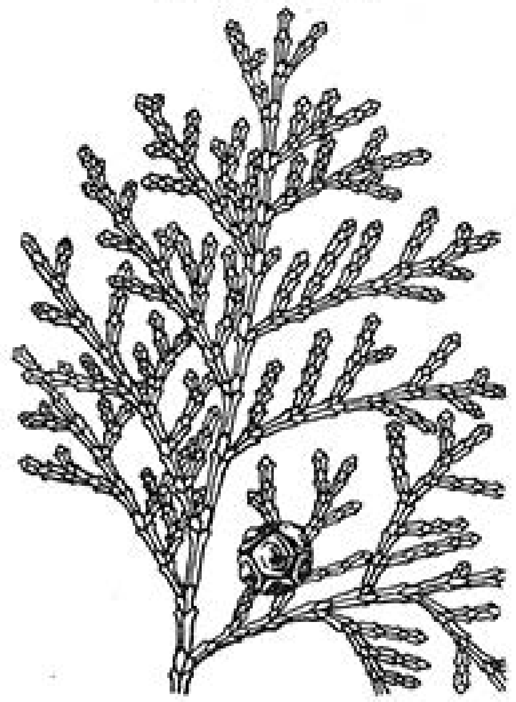
ひのき科

いぶき　かまくらいぶき
はいびゃくしん　はいびゃくし　そなれ
みやまびゃくしん

→ さくいん

第2692圖

ひのき科



ひのき

Chamaecyparis obtusa *Endl.*
(=Retinospora obtusa *Sieb. et Zucc.*; Cupressus obtusa *K. Koch.*)

諸州ノ山林中ニ生ジ、幹ハ直聳シテ分枝スル常緑ノ喬木ニシテ大木多ク高サ30–40m、徑1–2mニ達スルアリ、時ニ純林ヲ成シ、通常能ク植林セラル。樹皮ハ赤褐色、平滑ニシテ縱裂シ薄片ト成リテ剝脫ス。枝ハ小枝ヲ互生的羽狀ニ岐チテ平カナリ。葉ハ緑色ヲ呈シ小鱗片狀ニシテ交互對生シ、小枝細枝ヲ通ジテ密着シ、上面下面ニ位スル葉ハ短クシテ廣卵狀三角形ニシテ鈍頭或ハ略ボ鋭頭、左右側ニ位スル者ハ鐮身狀舟形ニシテ下部ハ沿着シ上部ハ稍離立シテ鈍頭或ハ略ボ鋭頭ヲ呈シ、前者ノ約二倍長アリ、下面ニ在テハ葉間葉縁ニ白蠟粉アリ。雌雄同株。四月ニ開花ス。花ハ細小ニシテ細枝端ニ着キ、雄花ハ多數アリ廣橢圓形ニシテ紫褐色ヲ呈シ、鱗片内ニ三葯胞アリテ黄花粉ヲ吐キ、雌花ハ枝稍ニ出デ球形ニシテ鱗片内ニ四卵子アリ。毬果ハ往々枝上ニ群着シ、球形、徑約1cm、木質褐色、種鱗ハ楯形ヲ成シ七乃至九個アリ、種子ハ鱗片ノ基部ニ着キ長サ3mm許、左右ニ翅ヲ有シ深秋ニ散落ス。材ハ用途多ク、建築材トシテ最良品ナリ。かまくらひば・ちゃぼひば等ノ變種アリ。和名ひのきハ火の木ノ意ニシテ太古ノ人ハ此木ヲ相摩擦シ火ヲ出セシヲ以テ此名アリ。漢名 扁柏・檜(共ニ誤用)

第2693圖

ひのき科



さ は ら

一名　さはらぎ

Chamaecyparis pisifera *Endl.*
(=Retinospora pisifera *Sieb. et Zucc.*; Cupressus pisifera *K. Koch.*)

山林中ニ自生セル常緑大喬木ニシテ又往々植林セル者アリ、直幹分枝シ高サ其大ナル者ハ30–40mヲ算シ徑1m餘ヲ見ル、樹皮ハ灰褐色ニシテ縱裂シ、層ヲ成シテ剝離ス。枝ハ小枝ヲ互生的羽狀ニ岐チテ平カナリ。葉ハ緑色ニシテ之レヲひのきニ比スレバ瘦狹ノ看アリ、交互ニ小枝細枝上ニ對生シ、其上下兩面ノ者ハ卵狀三角形ヲ成シテ短鋭尖頭ヲ成シ、兩側者ハ多クハ微シク背反シテ上部舟形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ成シ、下面ニ在テハ側生葉ノ面并ニ上下葉ノ兩局部ニ白蠟粉ヲ布ク。雌雄同株。四月開花ス。花ハ小形ニシテ小枝端ニ着キ、雄花ハ紫褐色ノ橢圓形ヲ成シ鱗片内ニ三葯胞アリテ黄花粉ヲ吐出シ、雌花ハ球形ニシテ鱗片内ニ二卵子アリ。毬果ハ球形ヲ成シ、之ヲひのきニ比スレバ稍小形ニシテ熟スレバ帶黄褐色ヲ呈シ其鱗片ハ横向長方形ノ面ヲ有シ面ニ横溝ヲ印シ、種子ハ褐色ニシテ廣翼アリ。材ハ輕軟ニシテ黄紅色ヲ帶ブ。和名さはらハさはらぎノ略、其材之ヲひのきニ比スレバさはらか(輕鬆)ナレバさはら木ナルベシト謂ヘリ。漢名 花柏(誤用)

第2694圖

ひのき科



ひよくひば

Chamaecyparis pisifera *Endl.* var. filifera *Beissn.*
(=Retinospora filifera *Standish.*)

さはらノ園藝的一變種ニシテ通常能ク庭園ニ栽エラレ觀賞ノ資ト爲ス。幹ハ直立シテ高サ3m許アリ、枝ハ多數ニ岐カレ、小枝細枝ハ伸長シテ絲ノ如ク下垂シ、長短一樣ナラズシテ短キ者モ亦多ク、其長キ者ハ30cm内外ノ長アリ。葉ハ交互ニ對生シ緑色ニシテ鱗狀ヲ成シ、鋭尖頭ヲ有スル上部ハ反曲シ下部ハ枝ニ沿着ス。時ニ短キ細枝端ニ毬果ヲ着ク、毬果ハ小球形ニシテさはらノ毬果ト相同ジ。和名比翼ひばハ其並ビテ下垂スル伸長枝ノ狀ニ基キテ名ケシナリ。

ひのき
さわら
ひよくひば

第2695圖

ひのき科



しのぶひば

Chamaecyparis pisifera *Endl.* var. plumosa *Beissn.*
(=Retinospora plumosa *Veitch.*)

さはらノ園藝的一變種ニシテ多ク生籬用トシテ用キラレ、又ハ觀賞品トシテ栽植セラルル常緑灌木ニシテ通常其大樹ヲ見ズ。葉ハ緑色ニシテ交互ニ對生シさはら葉ニ似テ質薄ク瘦長纎細ニシテ鋭尖頭ヲ有シ稍背反シテ斜メニ開出ス。未ダ花實ヲ見ズ。和名しのぶひばハ其細裂セル葉狀ニ基キテ名ケシモノナリ。

第2696圖

ひのき科



ひ む ろ

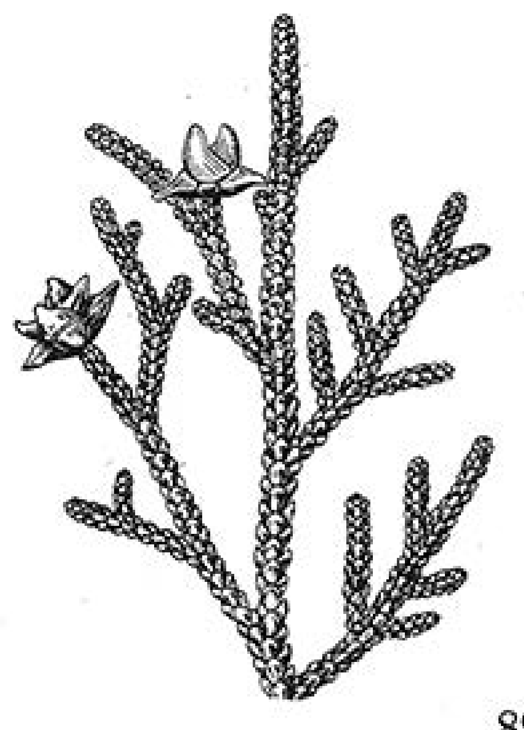
一名 ひめむろ・しもふりひば

Chamaecyparis pisifera *Endl.* var. squarrosa *Beissn.*

常緑ノ小喬木ニシテ高サ5m内外ニ及ビ、觀賞樹トシテ多ク庭園ニ栽植セラル。さはらノ園藝的一變種ニシテ枝極頗ル繁ク、之レニ原始的ノ葉ヲ有シ、葉ハ線形ニシテ尖リ長サ5–10mmアリテ密ニ細枝上ニ着キテ開出シ、上面緑色ヲ呈シ下面白色ニシテ質軟弱ナリ。高サ5m許ノ樹ニ在テハ其梢枝ニ花ヲ生ジテ後チさはらト同樣ナル毬果ヲ生ズ。和名ひむろハ姫むろノ略稱ニシテ姫むろハむろのきノ姫性卽チ軟弱ナルむろのきノ意ナリ、霜降りひばハ其葉白緑色ナレバ云フ。

第2697圖

ひのき科



あすなろ

一名　あすひ・ひば・あて

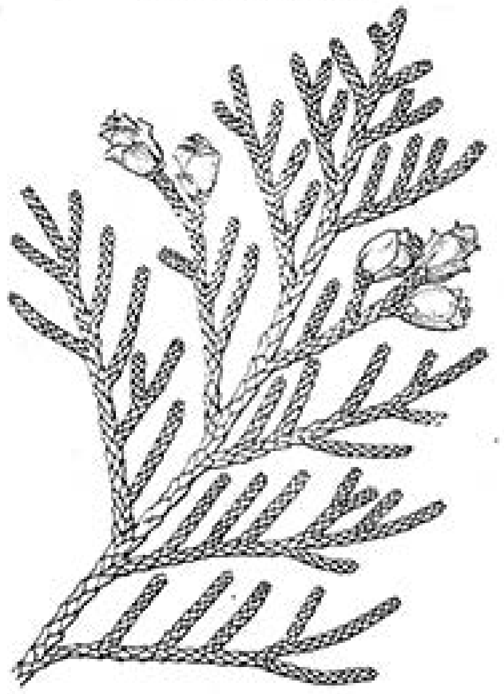
Thujopsis dolabrata *Sieb. et Zucc.*
(Thuja dolabrata *L. fil.*)

山中ニ生ジ往々大天然林ヲ成シ、又庭樹ト爲ス常緑喬木ニシテ幹ハ直立シテ分枝シ、高サ10–30m許アリテ徑ハ90cm許ニ達シ、樹皮ハ灰褐色ヲ呈シ薄クシテ縱裂シ層ヲ成シテ剝脫ス。枝ハ小枝ヲ互生的羽狀ニ分チテ平カナリ。葉ハ質厚クシテ大ナル鱗片狀ヲ成シテ小枝細枝ニ交互對生シ、上下兩面ニアル者ハ舌形又ハ菱狀舌形ヲ成シ、先端ハ圓形又ハ鈍形ヲ呈シ枝ニ密着シ、上面ノ者ハ緑色ナレドモ下面ノ者ハ雪白ノ蠟粉ヲ布キ、左右兩緣ニアル者ハ舟形或ハ卵狀披針形ヲ成シ鈍頭ニシテ上部ハ莖ヨリ離レテ斜上シ、下面ノ中央ハ白色ナリ。雌雄同株。五月開花シ、花ハ大ナラズシテ細枝端ニ單生ス。雄花ハ長橢圓形、帶青色、鱗片内ニ三乃至五葯胞アリテ黄色花粉ヲ吐キ、雌花ハ八乃至十個ノ厚質鱗片アリテ其内面ニ各五卵子アリ。毬果ハ略ボ球形、長幅共ニ12–16mm許、種鱗ハ四乃至五對アリテ各其形ヲ異ニスレドモ何レモ其先端ハ三角狀鈍形ヲ成シ鉤狀ヲ呈シ、十月ノ候開キテ種子ヲ出ス。種子ハ各種鱗内ニ三乃至五個アリテ其基部ニ直立シ、紡錘形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ兩側ニ廣キ翼アリ。材ヲ建築用並ニ種々ノ用途ニ用ウ。一變種ニひのきあすなろ(var. Hondai *Makino* 本多靜六博士ノ姓ニ賛ル)アリ、陸奥ニ産シ、其毬果圓シ、方言ヲひのきト呼ブ。和名あすなろハ明日(あす)ひのきト爲ランノ意、あすひハ其略ナリ、ひば卽チ檜葉ハひのき葉ノ短縮セシ者ナルベシ、あてハ蓋シ當てニテ物ヲ截ルニ此木ヲ當テ笨ニ利用セシニ基因セシ乎。漢名 羅漢柏(慣用)

しのぶひば
ひむろ　ひめむろ　しもふりひば
あすなろ　あて　ひば

第２６９８圖

ひのき科



くろべ

一名　くろび・ねずこ・ごろうひば

Thuja Standishii *Carr.*

(＝Th. japonica *Maxim.*; Th. gigantea *Parl.* var. japonica *Franch. et Sav.*)

深山ノ林中ニ生ズル常綠ノ喬木ニシテ幹ハ直立シ多ク分枝シ鬱葱タリ。高サ10–20m、徑40–70cm許アリ。樹皮ハ平滑ニシテ光澤アリ、帶赤褐色ニシテ薄ク、不同ナル薄片ト成リテ剝離ス。枝ハ小枝ヲ互生的羽狀ニ岐チテ平カナリ。葉ハ深綠色ヲ呈シ、小ニシテ交互小枝細枝ニ密接シテ對生シ、稍平扁ニシテ綠色ヲ呈シ裏面ニ白色無クあすなろ葉ヨリ小形ナリ。雌雄同株。五月開花シ、花ハ小ニシテ細枝端ニ着テ單生シ紫色ヲ呈ス。雄花ハ橢圓形ニシテ鱗片内ニ四葯胞ヲ有シ黃色花粉ヲ吐キ、雌花ハ短形ニシテ鱗片内ニ三卵子アリ。毬果ハ橢圓形、長サ約1cm、種鱗ハ六乃至八片アリテ上方二對ノ鱗片ノミニ種子ヲ有ス。種子ハ線狀橢圓形ニシテ褐色ヲ呈シ長サ6mm許、兩側ニ狹翼アリ。材ヲ建築・器具ニ用ウ。和名くろべ並ニくろびノくろハ黑ニシテ其葉黑色ヲ帶ブルヨリ謂ヒシナラン而シテべ・びハ其樹皮ヲ云フナラン、ねずこハ之レヲねずト呼ビこハ終止音ナラン、ごろうひばハ予其意ヲ解セズ。

第２６９９圖

ひのき科



このてがしは（柏・側柏）

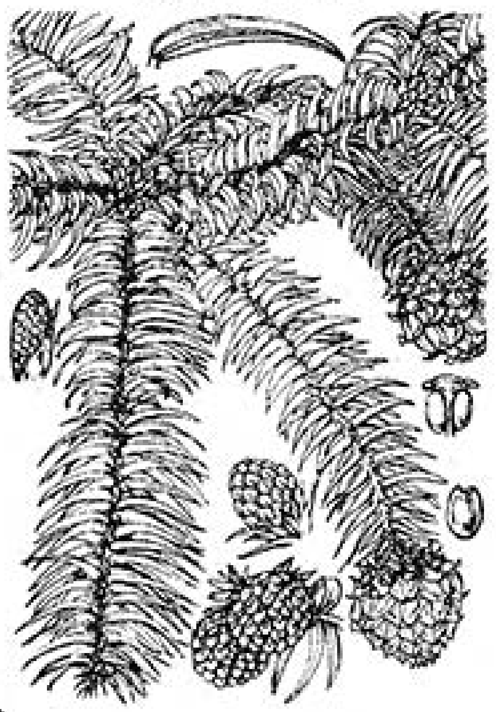
Biota orientalis *Endl.*

(＝Thuja orientalis *L.*)

北支那及ビ西支那ノ原産ニシテ今ヨリ約二百年前ノ元文年間ニ同國ヨリ渡來シ、今ハ諸處ニ栽植セラルル常綠灌木或ハ小喬木。幹ハ高サ10–14m許アリテ密ニ繁リ、或ハ一幹直上(わびゃくだん)シ、或ハ株本ヨリ叢生(せんじゅ)ス。葉ハひのきニ似タリト雖モ上面下面ノ區別ナク、側立スル殊性アリ。雌雄同株ニシテ春ニ開花ス。雄花ハ單立、球形ニシテ稍無梗、雄蕊ハ交互對生シ短キ花絲ヲ有シ、葯ハ二乃至四箇ノ葯室ヲ有ス。雌花ハ單立、卵圓形又ハ長橢圓形、心皮ハ三對交互對生、上位ノ一對ニハ卵子ナク、他ノ二對ニ各一箇ノ卵子ヲ有ス。卵子ハ直生、直立。毬果ハ木質ニシテ卵圓形又ハ長橢圓形、種鱗ノ先端ハ尖リ外方ニ卷曲ス、種子ハ橢圓形ニシテ翼ヲ有セズ。和名兒の手がしはハ其葉側チテ手掌ヲ立ツルガ如ケレバ云フ。漢名ノ柏ハ栢ト同字ニシテ栢ハ俗字ナリ。

第２７００圖

すぎ科



くゎうえふざん（沙木）

一名　おらんだもみ・りうきうすぎ・かんとんすぎ

Cunninghamia lanceolata *Hook.*

(＝Pinus lanceolata *Lamb.*; C. sinensis *R. Br.*)

常綠喬木ニシテ諸處ニ栽植セラルレドモ元來ハ支那ノ原産ニシテ德川時代ニ我邦ニ渡リシ者ニ係ル。幹ハ直聳シ高サ30m、徑60cm許ニ達シ、樹皮ハすぎニ似テ表皮ハ縱剝ス。葉ハ硬質ニシテ鎌狀長披針形ヲ成シ先端ハ銳尖、稍羽狀ヲ成シテ密ニ枝ノ兩側ニ排列ス。四月ニ開花シ雌雄同株ナリ。雄花ハ橢圓狀球形ニシテ枝端ニ簇生シ、雌花ハ卵狀球形ニシテ枝端ニ單立シ長サ3–4cm、各心皮ハ側生卵子三箇ヲ有ス。果鱗ハ革質ニシテ先端尖リ、外方ニ反卷ス。苞鱗ノ發達著シク、種鱗ハ著シク萎縮シテ苞鱗ノ内方ニ痕跡ヲ留ムルニ過ギズ。種子ハ一果鱗ニ三箇ヲ着ケ、翼ヲ有ス。和名ハ廣葉杉ノ意、すぎニ似テ其葉廣闊ナレバ云ヒ、而シテ廣葉杉ハ漢名ニ非ズ、和蘭樅ハ海外ヨリ渡リタルヲ意味スレドモ元來此種ハ和蘭ヨリ來リシニ非ズ。琉球杉ハ琉球ヨリ内地ニ來リシ故云ヒ、廣東杉ハ支那ノ福建ニ多ケレバ云フ。

くろべ　くろび　ねずこ
このてがしわ
こうようざん

すぎ（倭木）

古名　まき

Cryptomeria japonica *D. Don.*

(＝Cupressus japonica *L. f.*; Taxodium japonicum *Brongn.*)

我日本ノ特産ニシテ諸州普ク之レヲ栽植シ又野生スル處アリテ大隅屋久島・羽後ヲ主トシ尚他處ニ之レヲ見ル。常綠喬木ニシテ直幹聳立シ枝葉繁密、其大ナル者ハ高サ45m、徑2m許ニ達ス。葉ハ小形ノ鎌狀針形ニシテ螺旋狀ニ排列ス。雌雄同株ニシテ花ハ春早ク出ヅ。雄花ハ長サ6–9mm、徑3mm許ノ小橢圓狀ヲ成シ枝端ニ簇生。雌花ハ綠色ノ球狀ヲ成シ小枝端ニ着ク。毬果ハ木質ニシテ卵狀球形、長サ2–3cm、苞鱗種鱗ハ中部マデ癒合、苞鱗ノ先端ハ三角狀ニシテ稍反卷シ、種鱗ノ先端ハ四乃至六箇ノ牙齒狀ヲ成ス。種子ハ種鱗ノ基部ニ二乃至五箇直生シ、翼ヲ有ス。材ノ用途廣ク我國主要樹ノ一ナリ。一變種ニやはらすぎ一名ひめすぎ一名たうすぎ(var. elegans *Mast.*)アリ葉柔ニシテ刺サズ、むれすぎ(var. aespitosa *Makino*)ハ其幹脚部ヨリ分岐シテ傾上シ立ツ。和名すぎハ其幹直グケレバ云フ、即チす(直)ぎ(木)ナリ、又すぐいヲ縮ムレバすぎト成ル、又スクスクト立ツ木ノ義トモ謂ハル。漢名 杉(誤用)

第２７０１圖

すぎ科



ゑんこうすぎ

Cryptomeria japonica *D. Don* var. **araucarioides** *Henk. et Hochst.*

すぎノ園藝的一變種ニシテ庭園ニ栽植セラレ、高サ1–4m許。枝ハ多數叢出シテ長ク伸ビ長短一ナラズ、或ハ横斜シ或ハ垂下ス。葉ハ常綠ニシテ深綠色ヲ呈シテ小枝上ニ密生シ、粗强ニシテ鎌身狀ヲ成シ葉先ハ尖リテ内曲シ、或ル部ノ者ハ極メテ短ク或ル部ノ者ハ之レヨリ長ク其長葉短葉ノ部交互セリ。花ハ未ダ之レヲ見ズ。和名猿猴すぎハ其枝條伸長セルヲ以テ之レヲ手長猿卽チ猿猴ノ手ニ擬シ斯ク云ヒシモノナリ。

第２７０２圖

すぎ科



よれすぎ

一名　くさりすぎ

Cryptomeria japonica *D. Don* var. **araucarioides** *Henk. et Hochst.* forma **spiralis** *Makino.*

(＝C. japonica *D. Don* var. spiralis *Sieb. et Zucc.*)

すぎノ園藝的一變種ニシテ庭園ニ栽植セラルル常綠ノ小樹ニシテ高サ2m内外アリ、枝條ハ或ハ立チ或ハ垂レ散漫ス。葉ハ密ニ枝上ニ着キ彎曲シテ尖リ、枝ノ周圍ヲ左方ニ螺旋シ宛モ紐ノ如キ珍奇ナル特狀ヲ呈ス、要スルニゑんこうすぎノ一品ナリ。花ハ未ダ之レヲ見ズ。和名綟れすぎハ其葉一方ニ綟レシ故云ヒ、鎖すぎハ其伸ビタル枝上ニ綟レ着キシ狀宛モ鎖ノ觀アレバ云フ。

第２７０３圖

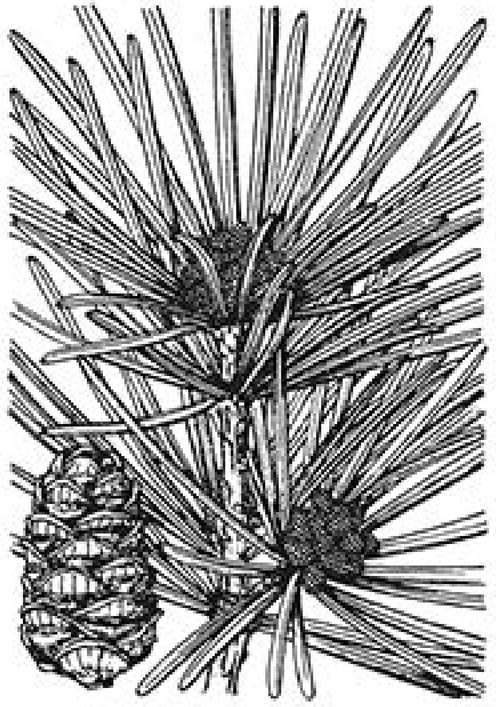
すぎ科



すぎ
えんこうすぎ
よれすぎ　くさりすぎ

→ さくいん

第 2704 圖



すぎ科

かうやまき

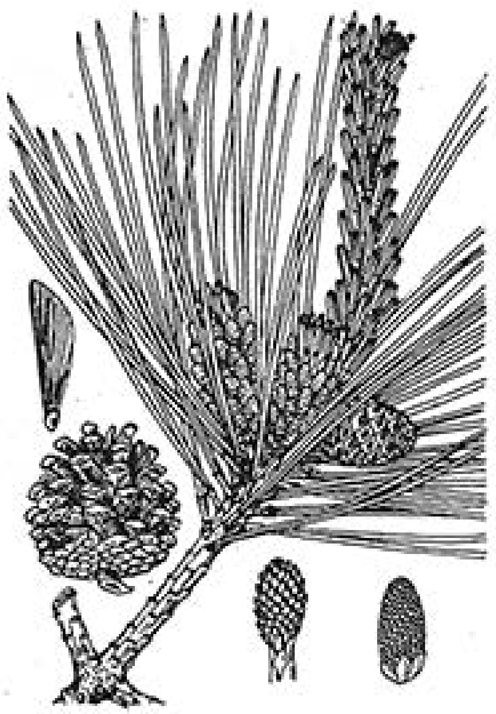
一名　ほんまき

Sciadopitys verticillata *Sieb. et Zucc.*

(＝Taxus verticillata *Thunb.*)

我國特産ノ常綠喬木ニシテ山地ニ自生スレドモ又庭園ニ多ク栽植セラル。高サ15m許ニ達ス。葉ハ質厚クシテ二葉ノ癒合セル特徴ヲ有シ十五乃至四十片輪生シテ倒傘形ヲ呈シ、細長線形ニシテ凹頭ヲ有シ上面深綠色、上下面ノ中央ニ淺キ溝アリ横斷面ニハ二箇ノ維管束アリ。雌雄同株ニシテ三月開花ス。雄花ハ頭狀ヲ成シテ枝端ニ簇生シ褐黃色ヲ呈ス。雌花ハ橢圓形ニシテ枝端ニ單生ス。毬果ハ卵狀橢圓形ニシテ直立ス。種鱗ハ扁形、先端ハ圓狀ヲ成シ、內面ノ中央部ニ六乃至九顆ノ狹翼アル圓形種子ヲ弧狀ニ齊生ス。苞鱗ハ種鱗ノ中央マデ癒合ス。材ハ建築・器具材トシテ有用ナリ。和名高野まきハ紀州高野山ニ多キヲ以テ名ク、本まきハまきノ眞物ノ意ナリ。漢名 金松(誤用)、金松ハ支那ノ特産樹ニシテ我邦ニ産セズ、學名ヲ Pseudolarix Kaempferi *Gord.* (＝P. Fortunei *Mayr.* ＝P. amabilis *Rehd.*) ト云フ。

第 2705 圖



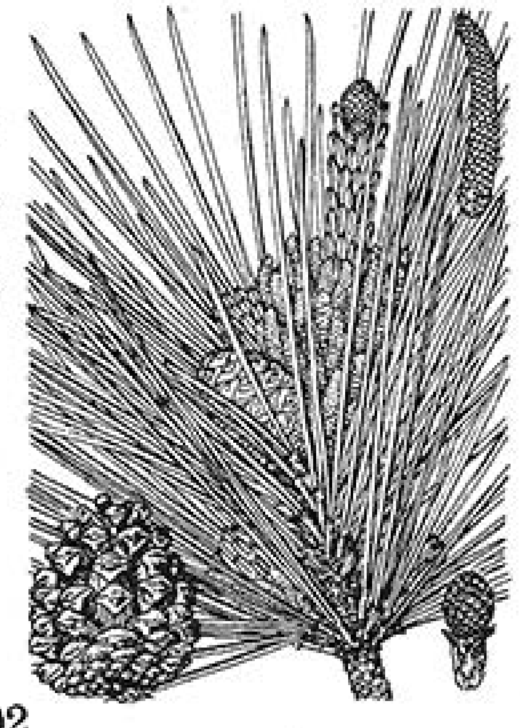
まつ科

あかまつ　一名　めまつ

Pinus densiflora *Sieb. et Zucc.*

我邦南ハ九州ヨリ北ハ北海道ノ南部ニ廣ク分布シ山野ニ最モ普通ニ自生スル常綠喬木ニシテ通常又諸處ニ植林ヲ見ル。幹ハ直立シテ主枝ヲ車輪狀ニ分チ、枝上更ニ小枝多ク葉密ナリ、大ナル者ハ高サ40m徑1.5m餘ニ達スル者アリ、其上部ノ樹皮ハ赤褐色ヲ呈シ下部ハ暗褐色ノ龜甲狀ニ拆裂ス。葉ハ綠色ニシテ叙狀ニ雙生シテ基部ハ褐色ノ膜鞘ニ擁セラレ、痩長ナル針狀ニシテ稍軟ナリ、横斷面ハ半圓形、維管束ハ二箇、樹脂道ハ數箇アリテ葉緣ニ接ス。雌雄同株。四月新條ノ頂上ニ二乃至三箇ノ紫色雌花ヲ生ジ種鱗ニ二卵子アリ、其下部ニ橢圓狀ノ雄花ヲ簇生シ苞鱗ニ二葯アリテ無數ノ黃色花粉ヲ飜出ス。毬果ハ木質ニシテ固ク、卵狀圓錐形、長サ4–6cm徑3cm許、種鱗ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端面ハ菱形又ハ不齊五角形ヲ成シ中心ニ臍點アリ。種子ハ倒卵形、長サ5mm、約三倍長ノ披針形翼ヲ有ス。材ハ建築材・器具材・土木用材等ニ用ヒラレ、又松脂ヲ採リ、又てれびん油ノ原料ト成ル。種々ノ變種アリテたぎょうしょうハ能ク庭前ニ栽エラレ多枝脚部ヨリ傘出シ樹冠圓ク、往々枝上ニ多數ノ毬果ヲ簇着ス。和名赤松ハ其幹赤褐色ヲ呈スルヨリ云ヒ、雌松ハ其葉軟カナルヨリ云フ。漢名 赤松(誤用)、日本ノまつハ支那ニ産セズ故ニ嚴格ニ言ヘバ則チ日本ノまつニ松ノ字ヲ適用スルハ非ナリ、松ハ即チ P. Massoniana *Lamb.* カ或ハ P. sinensis *Lamb.* カナリ。

第 2706 圖



まつ科

くろまつ　一名　をまつ

Pinus Thunbergii *Parl.*

我邦南ハ九州ヨリ北ハ東北地方ニ亙リテ海岸地方ニ多ク自生シ又往々植林シアル常綠喬木ニシテ大ナル者ハ高サ40m徑2mニ達スルアリ。樹皮ハ暗色ヲ呈シ下部ハ粗厚ナル龜甲狀ニ拆裂ス。主枝ハ車輪狀ニ出デ分枝シテ多葉ヲ着ケ、嫩條ノ鱗片ハ帶白色ナリ。葉ハ粗強ナル針狀ニシテ濃綠色ヲ呈シ、二條雙生シテ叙股狀ヲ成シ其脚部ハ褐色鞘ヲ以テ之レヲ擁シ、其横斷面ハ半圓形、維管束ハ二箇、樹脂道ハ三箇アリテ葉肉中ニ埋沒スルヲ常トス。四月、直立セル新條ノ上端ニ球形ヲ成セル數箇ノ紫紅色雌花ヲ着ケ、種鱗ニ二卵子アリ。雄花ハ新條ノ下部ニ簇着シ長橢圓狀圓柱形ヲ成シ鈍頭ニシテ長サ15–18mm許アリ、苞鱗ニハ二葯アリテ黃花粉ヲ飜出ス。毬果ハ卵狀圓錐形、長サ5–7cm徑3cm許、種鱗ハ卵狀長橢圓形、先端面ハ不齊菱形、先端ハ圓形、種子ハ各二箇菱狀橢圓形、長サ5mm、翼ハ披針形又ハ倒卵狀披針形ニシテ種子ノ約三倍アリ。材ハ建築・土木用等ニ用ヰラレ、幹ヨリ松脂ヲ採リ、葉ヨリ香油ヲ採ル。種々ノ變種アリ、就中にしきまつ(var. corticosa *Mak.*) ハ其樹小ナレドモ龜甲狀ニ拆裂セル外皮ハ極メテ厚ク奇形ヲ呈ス、瀨戸內海中ノ或ル島ニ産スト云フ。和名黑まつハ其幹暗色ナルヲ以テ云ヒ、雄まつハ其葉强剛ナルヲ以テ云フ。漢名 黑松(誤用)

こうやまき　ほんまき
あかまつ　めまつ
くろまつ　おまつ

きたごえふまつ

一名　ごえふまつ(同名アリ)

Pinus pentaphylla *Mayr.*

(＝P. parviflora *Sieb. et Zucc.* partim ; P. parviflora *S. et Z.* var. pentaphylla *Henry.*)

我邦中部以北ノ山地ニ多ク、又能ク庭園ニ栽培セラルル常綠喬木ナレドモ庭園ニハ小樹多シ。幹ハ直立シテ枝葉繁茂シ高サ20–30m、徑80cmニ達スル者アリ、樹皮ノ鱗片ハごえふまつ即チひめこまつヨリ大形ナリ。葉ハ五針葉束生シ、其形狀亦ひめこまつニ酷似スレドモ之レヨリ短剛ニシテ下面ニ白色ノ氣孔條著シ。雌雄同株ニシテ五月開花シ、雄花ハ新條ニ着テ卵狀橢圓形或ハ長橢圓形ヲ呈シ、苞鱗ニ二葯アリ、雌花ハ新條ノ頂ニ生ジテ紫紅色ヲ呈シ橢圓形ヲ成シ、種鱗ニ二卵子アリ。成熟セル毬果ハ卵狀圓㫌形ニシテ先端漸ク鈍尖シ長サ5–6cm徑3cm內外アリ。種子ハ橢圓形ニシテ長サ1cm許、翼ハ種子體ヨリ稍長キヲ以テひめこまつト區別セラル。材ハ其用途廣ク、又庭園樹ノ外、盆栽トシテ賞用セラレ、中ニしもふりごえふ(葉ニ白色氣孔條著ルシ)アリ。和名北五葉まつハ新稱ニシテ此種主トシテ中部日本ヨリ北日本ニ多ケレバ云フ、今日植物學界ニテハ之レヲごえふまつト稱スレドモ元來此稱呼ハ普通ひめこまつナル南品ニ用ヰシ者ナリ。

第 2707 圖



まつ科

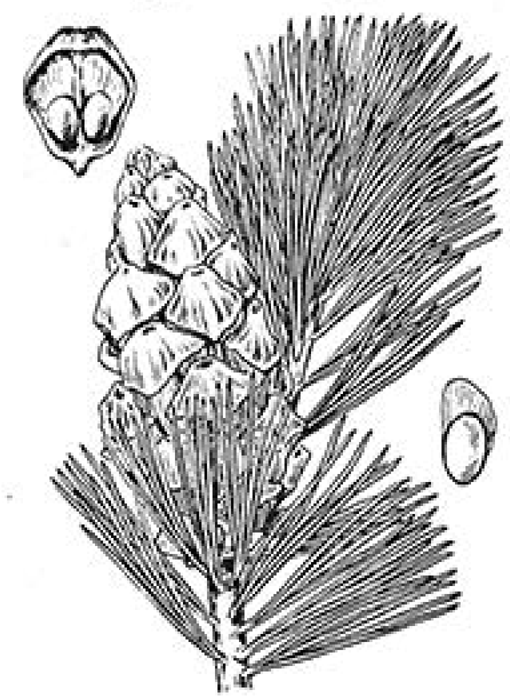
ごえふまつ　一名 ひめこまつ

Pinus pentaphylla *Mayr.* var. **Himekomatsu** *Makino.*

(＝P. Himekomatsu *Miyabe et Kudo* ; P. parviflora *Sieb. et Zucc.* partim.)

我邦南部ヨリ北地ニ亙リ山地ニ生ジ又庭園ニ栽植スル常綠樹ニシテ枝葉繁茂ス。幹ハ直聳シ高サ30m徑1m餘ニ達シ、外皮暗灰色ニシテ老樹皮ハ不齊形ノ小鱗片ト成リテ剝脫シ、主枝ヲ水平ニ張出ス。葉ハ五條ヲ以テ枝上ニ着キ痩針形、剛直ナラズ、長サ3–6cm許、多少彎曲シ上方ノ緣部ニ疎微鋸齒アリ、上面深綠色、下面ハ白色ノ氣孔條顯著ナラズ或ハ之レ無キ者アリ、横斷面ハ三角形、樹脂道ハ凡ソ二箇アリテ上面ノ表皮ニ沿ヒ存在ス。五月開花シ、雌雄同株。雄花ハ新條ノ下部ニ着キ卵狀長橢圓形、苞鱗ニ二葯アリテ黃色花粉ヲ飜出シ、雌花ハ新條ノ頂ニ生ジ橢圓形ニシテ紫紅色或ハ綠色ヲ呈シ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ長卵形、長サ5–6.5cm、徑約3–4cm、先端鈍形ヲ呈スルヲ常トス。種鱗ハ厚剛ニシテ圓狀楔形ヲ成シ十七乃至十八片アリ、熟シテ乾ケバ開キ兩緣ハ內卷ス。種子ハ倒卵形ニシテ種子體ヨリ短キ翼ヲ具フ。材質密ニシテ軟ナレバ種々ノ用ニ供セラル。和名五葉まつハ其葉五條一束ヲ成セバ斯ク云ヒ、舊クヨリ稱ヘ來レル通名ニシテ主トシテ中部日本ヨリ南日本ニ生ズル本品ヲ基トセシ者ナリ、故ニ此稱ハ本品ニ附スルヲ適當トス、姬小まつハ其葉くろまつ・あかまつニ比スレバ小ニシテ力無ケレバ云フ。漢名 五鬚松・五鬣松(共ニ誤用)

第 2708 圖



まつ科

てうせんまつ (海松・新羅松)

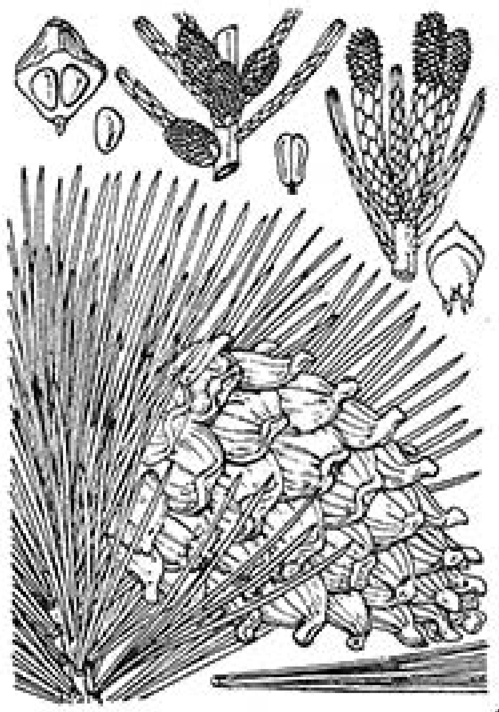
一名　てうせんごえふ・からまつ

Pinus koraiensis *Sieb. et Zucc.*

(＝P. mandschurica *Rupr.*)

元來本種ノ主産地ハ朝鮮ナリト雖モ亦我邦中部ノ山林中ニモ混生シ又栽植セラルル常綠喬木ナリ。幹ハ聳立シ其大ナル者ハ高サ30m餘、徑1m許ニ達シ、樹皮ハ薄ク灰褐色ヲ呈シ不同ノ鱗片ト成リテ剝脫シ、嫩枝ニ細毛アリ。葉ハ五條束生シ粗强ニシテ尖リ三稜柱狀ヲ成シ殆ド眞直、內面帶白、長サ8–13cm許アリテ上方ニ微牙齒アリ、横斷面ハ三角形、樹脂道ハ三箇アリテ葉肉中ニ埋沒シ稜角ニ近ク位置ス、嫩葉脚部ニハ數鱗片ヨリ構成スル著シキ褐色鞘アリテ之レヲ擁スレドモ成葉ニ至レバ離脫シテ僅ニ其殘片ヲ存スルニ過ギズ、五月開花シ雌雄同株。雄花ハ新條ノ下部ニ着キ卵狀橢圓形ニシテ紅黃色ヲ呈シ、苞鱗ニハ二葯アリテ黃花粉ヲ吐ク。雌花ハ新條ノ梢ニ出デ卵狀圓㫌形ニシテ苞鱗ハ帶紫色、種鱗ハ綠色ニシテ二卵子ヲ有ス。毬果ハ大形、卵狀圓㫌形、長サ10–15cm、徑6–7cmニ達スル者アリ、菱狀廣卵形ノ鱗片相層リ上部背反ス。種子ハ毎鱗片ノ凹窠內ニ二顆ヅツ相並ビ倒卵形ニシテ大キク、長サ1–1.5cm內外、翼ヲ缺ク。油ヲ含メル白色ノ胚乳ヲ食用トシ、材ハ建築・器具材等ニ使用ス。和名朝鮮まつハ朝鮮ニ多ケレバ云ヒ、其葉五針一束ヲ成セバ朝鮮五葉ト呼ビ、國外産ト信ジテ之レヲ唐松ト稱セリ。

第 2709 圖

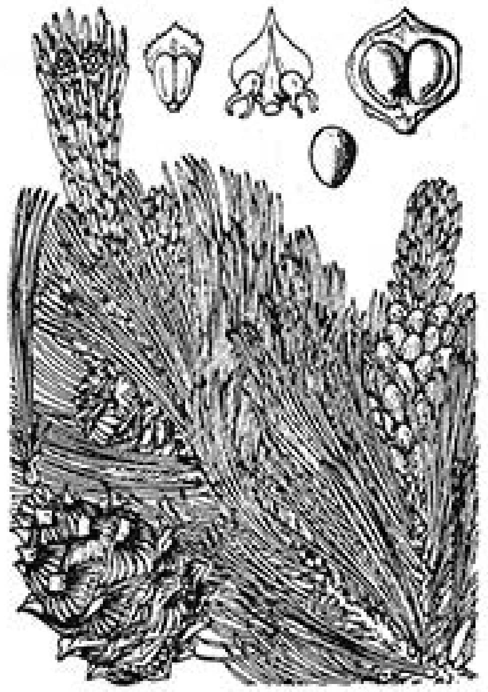


まつ科

きたごようまつ　きたごよう
ごようまつ　ひめこまつ
ちょうせんまつ　ちょうせんごよう

第 2710 圖

まつ科



はひまつ

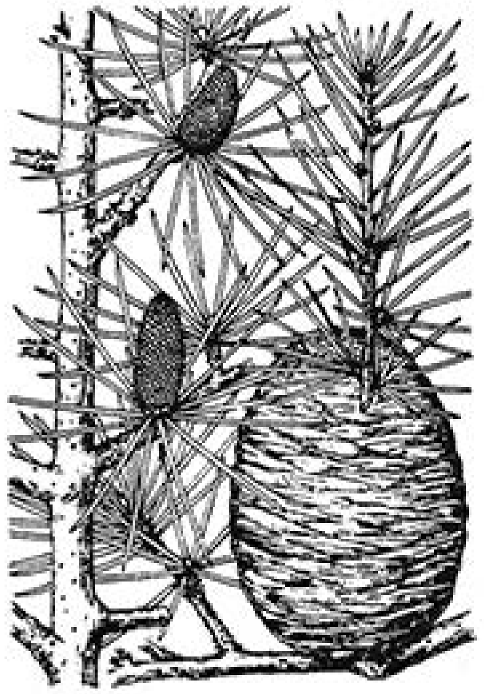
Pinus pumila *Regel.*

(＝P. Cembra *L.* var. pumila *Pall.*; P. parviflora *Sieb. et Zucc.* partim.)

中部以北ノ高山帶ニ生ズル常綠大灌木ニシテ、幹ハ蟠臥シ、枝椏ハ密ニ横斜交錯シテ四方ニ擴ガリ、高サ 1m 内外ナレドモ往々山上ヨリ降ドシ風ノ當ラヌ山腹ニ在テハ多少喬木狀ヲ呈スルニ至ル。枝質柔靱、新條ニハ赤褐色ノ短毛ヲ布キ老成セル枝ハ黑褐色ヲ呈ス。葉ハ短ク五針一束ヲ成シテ枝上ニ密着シ葉鞘無ク三稜狀ヲ成シテ尖リ、長サ5-10cm、蒼綠色ヲ呈シテごえふまつヨリモ强剛、斷面ニ二樹脂道アリ。雌雄同株ニシテ六月開花シ、雄花ハ新條ノ側面ニ着キ苞鱗ニ二葯アリテ黃花粉ヲ吐キ、雌花ハ新條ノ梢ニ出デテ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ卵狀橢圓形ニシテ長サ5cm内外、初メ黑紫色後ニ暗綠色ト成リ、種鱗ハ幅廣ク數少ク質硬厚、其端面ニハ黑紫色ノ線平行シテ存シ、内面ニ兩凹窠アリテ二種子相並ブ。種子ハ暗褐色ニシテ翼ヲ缺ク(類似ノごえふまつ種子ハ有翼)。和名 這まつハ其枝條山面ニ偃臥廣延セルヲ以テ斯ク云フ。

第 2711 圖

まつ科



ひまらやすぎ

Cedrus Deodara *Loud.*

(＝C. Libani *Barr.* var. Deodara *Hook. f.*; Pinus Deodara *Roxb.*)

印度ひまらやノ原產、明治初年渡來シ今ハ普ク庭園ニ栽植スル常綠喬木ニシテ高サ10m餘ニ達ス。幹ハ直立、枝椏水平ニ展開シテ稍下垂シ樹姿頗ル雅美ノ觀ヲ呈シ、樹皮ハ灰褐色ニシテ片々ニ剝離ス。葉ハ多數短枝上ニ束生シ又ハ新枝上ニ散生シ、痩針狀暗蒼綠色ヲ呈シ長サ3cm内外、先端ハ銳刺ヲ有ス、からまつニ比シテ剛直ナリ。雌雄同株ニシテ樹老ヒ始メテ開花ス。雄花ハ圓柱狀ニシテ直立シ長サ3cm内外、秋ニ開キ淡黃褐色ヲ呈シ種鱗多數ニ重ナリ、雄蕊ハ細カシ。毬果モ亦短枝上ニ直立シ、橢圓形ヲ成シテ長サ10cm 内外アリ、廣扇狀三角形ヲ呈セル扁平種鱗ヲ鱗次シ、平滑ニシテ全緣、毬果ノ表面亦平滑、帶綠灰褐色ヲ呈シ熟スレバ中軸ヨリ容易ニ脫落ス。種子ニ翼アリ。和名ハひまらやノ產ニシテ葉狀ノ觀すぎニ似タレバ斯ク云フ。

第 2712 圖

まつ科



からまつ

一名　ふじまつ・にっくゎうまつ・らくえふしょう

Larix leptolepis *Murray.*

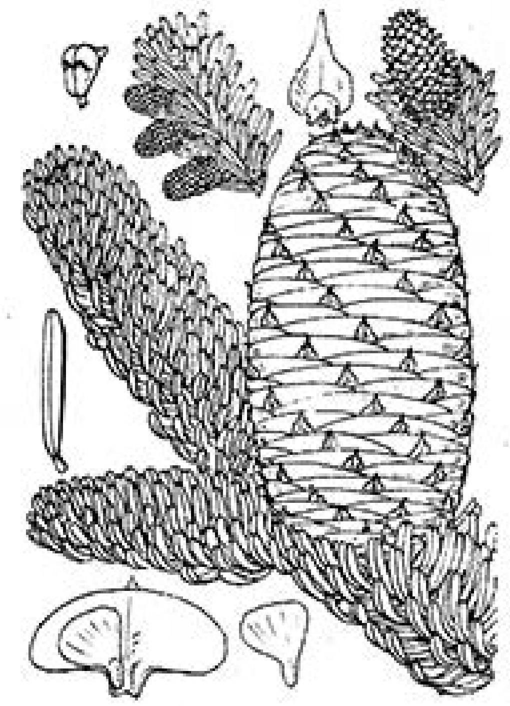
(＝Abies leptolepis *Sieb. et Zucc.*; Pinus Kaempferi *Lamb.*; L. Kaempferi *Sarg. non Carr.*; L. japonica *Carr.*)

向陽ノ山地ニ生ズル落葉喬木ニシテ多枝繁葉ナリ。幹ハ直立シ眞直ニシテ高サ30m徑1m内外ニ達スル者アリ、樹皮ハ灰褐色ニシテ裂皺ヲ生ジ長鱗片ト成リテ剝離シ、枝椏ハ開出シ老枝ハ往々下向ス。葉ハ柔軟針狀、短枝上ニ二十乃至三十條叢生シ、長サ3cm内外アリ、初メ淡綠色ナレドモ後ニ鮮綠色ト成リ落葉ノ際ハ黃色ヲ呈ス。雌雄同株ニシテ四月新葉ノ萌出ト共ニ開花シ短枝頂ニ出テ獨在ス。雄花ハ球形・卵形又ハ長橢圓形ニシテ無數ノ黃葯ヨリ成リ、葉ヲ伴ハズ苞鱗ニ二葯アリ。雌花ハ橢圓形ニシテ下向シ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ上向シ廣卵形、長サ2-3cm、幅1.5-2cm、種鱗ハ稍圓形ニシテ熟スレバ先端背反ス、苞鱗ハ卵狀披針形、先端截頭ニシテ銳尖形ノ針ニ終リ種鱗ノ約半長ヨリ長シ。種子ハ長サ3-4mm倒卵狀楔形ニシテ廣キ種子ノ二倍長許ノ翼ヲ有ス。材ハ建築・土木用材トシ、樹皮ハ染料ニ用ヒラレ、樹脂ヨリてれびん油ヲ採ル。和名唐松ハ其短枝上ニ叢簇ヲ成セル車輪葉ノ狀所謂唐まつ式ナレバ斯ク云ヒ、富士まつハ富士山ニ生ズレバ云ヒ、日光まつハ野州日光山ニ多ケレバ云フ、落葉松ハ漢名ヲ晉讀セル名ナリ。漢名 落葉松(誤用)、落葉松ハ一ニ金錢松ト云ヒ支那產品ノ名ニシテ我邦ノ者ニ適用スルハ非ナリ。

はいまつ
ひまらやすぎ
からまつ　ふじまつ　にっこうまつ

第 2713 圖

まつ科



も　み

一名 さなぎ　古名 もむのき

Abies firma *Sieb. et Zucc.*

(＝A. bifida *Sieb. et Zucc.*)

常綠ノ大喬木ニシテ山地ニ生ズ。幹ハ半天ニ直聳シテ枝ヲ擴ゲ高サ30-50m、徑1-1.5mニモ達シ、樹皮ハ暗灰色ニシテ粗糙ナリ。葉ハ密ニ互生、二列生、線形ニシテ先端鈍頭又ハ銳頭、嫩木ノ者ハ尖銳ナル二叉(つばめもみト謂フ)ヲ成ス、樹脂道ハ二箇アリ兩側ノ下面表皮ニ接在シ、舊キ葉ニ在テハ葉肉中ニ在リ。雌雄同株ニシテ六月ニ開花ス。雄花ハ前年ノ葉腋ニ生ジ圓墻形ヲ成シ黃色ヲ呈シ黃花粉ヲ吐ク。雌花ハ長卵狀長橢圓形ニシテ上向シ綠色ヲ呈シ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ直立シ圓墻形、長サ10-15cm、幅5cm許アリ、苞鱗ハ銳尖頭ニシテ反卷シ、褐色ヲ呈シ、種鱗ハ廣扇形、下部楔形ヲ成シ、熟スレバ果軸ヲ殘シテ脫落ス。種子ハ倒卵狀楔形、長サ6-10mm、二倍長ノ翼ヲ有ス。材ハ種々ノ用途ニ供セラル。和名もみハ其語原充分ニ分明ナラズ、さなぎハ土佐ノ方言、さなハ稻扱器ノ古名ニシテ古來此材ヲ其器ニ造リシヲ知ル。漢名 樅(誤用)、我邦ノもみハ支那ニ產セズ從テ漢名無シ。

第 2714 圖

まつ科



だけもみ

一名　うらじろもみ・にっくゎうもみ

Abies homolepis *Sieb. et Zucc.*

(＝A. brachyphylla *Maxim.*)

中部ノ高山ニ生ズル常綠ノ大喬木ニシテ、其森林ノ下部ハもみニ接シ上部ハしらびそト交錯シ、高サ40m内外、徑1m ノ巨木ト成ル。幹ハ直聳シテ繁密ニ葉ヲ着ケ、樹皮ハ灰褐色ヲ呈シ片々剝落ス。本種ハしらびそト酷似シテ其區別ニ苦シムト雖モ幼枝ハ濃黃色ヲ呈シ光澤ヲ有シ初メヨリ全ク無毛ナルヲ以テ認識シ得ベシ。葉ハ密ニ枝上ニ着キ葉裏蒼白色ヲ帶ブルコト多ク、其斷面ニテハ樹脂道葉肉内ニ存ス(もみハ緣ニ接ス)。雌雄同株ニシテ五六月ノ候ニ開花シ、雄花ハ小枝上ニ群着シ長橢圓狀圓墻形ニシテ葯ハ横開シテ黃花粉ヲ吐キ、雌花ハ多クハ枝梢ニ生ジ紫色ニシテ榎卵形ヲ呈シ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ橢圓樣圓墻形ニシテ暗紫色ヲ呈シ長サ 10cm許、苞鱗ハ平圓形ニシテ尖頭ヲ有シ短楔底ヲ成シ其長サ種鱗ノ半ニ過ギザルヲ以テ全然毬果ノ外部ニハ露ハレズ、もみノ苞鱗ノ點々尾狀ヲ成シテ外ニ現ハルルトハ大ニ觀ヲ異ニシ、各種鱗ニ廣翼アル倒卵形ノ二種子ヲ藏ス。用材トシ用キラレ、又ぱるぷニ利用セラル。和名嶽もみハ高嶽上ニ生ズルヨリ云ヒ、裏白もみハ葉裏白色ヲ帶ブルヨリ云ヒ、日光もみハ野州日光山ニ生ズルヨリ云フ。

第 2715 圖

まつ科



しらびそ

一名　しらべ・りゅうせん(同名アリ)・とりゅうせん

Abies Veitchii *Lindl.*

廣ク高山地帶ニ生ズル常綠喬木ニシテ高サハ 20m ニ超エ徑ハ60cm 許ニ達ス。幹ハ直立シテ繁密ニ葉ヲ着ケ、樹皮ハ灰青色又ハ灰白色ニシテ平滑、樹脂多シ。葉ハ稍軟ク、枝上ニ二列ニ並ビ、下面白色、上面濃綠色、長サ 2-3cm、樹脂道ハ二箇アリ兩側ノ葉肉中ニ位置ス。雌雄同株ニシテ六月ニ開花シ、雄花ハ小枝ニ着キテ群ヲ成シ卵狀長橢圓形ニシテ黃花粉ヲ吐出シ葯ハ横開ス。雌花亦小枝ニ着キ圓墻形ニシテ赤紫色ヲ呈シ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ圓墻形、暗青紫色ヲ帶ビ、長サ5-7cm、幅2.5-3cm、種鱗ハ半圓形、圓頭、楔底、苞鱗ハ倒卵狀楔形、種鱗ト稍同長、先端背反シ短ク毬果面ニ露ハル。種子ハ倒卵狀楔形、長サ6mm、翼ハ廣楔形ヲ成シ種子ノ約一倍半乃至二倍アリテ濃紫色ヲ呈ス。材ハ建築材・器具材・土木用材ト成シ、又ぱるぷヲ造ルベシ。和名ハ白檜そニシテ白檜ハ白ひのきノ意、其葉裏ノ白色ナルヨリ云ヒ、そハ何ノ意味乎予之レヲ解セズ、白べハ白檜ノ意、龍鬚ハ葉ヲ着テ伸出セル枝椏觀ヨリ云ヒ、小龍鬚ハおほしらびそヲ大龍鬚ト云フニ對セシメシ名ナリ。

もみ
うらじろもみ　だけもみ　にっこうもみ
しらびそ　しらべ

第 2716 圖

まつ科



おほしらびそ

一名　りゅうせん(同名アリ)・おほりゅうせん・とど・あをもりとどまつ

Abies Mariesii *Mast.*

中部以北ノ高山ニ生ズル常綠大喬木ニシテ一般ニだけもみヨリ高處ニ森林ヲ形成シ、こめつが・しらびそト同一帶ニ在リ。幹ハ直聳シ高サ25m内外、徑60cm許ノ大木トナレド、高山上ニテハ往々矮樹ト成リ、樹皮ハ暗灰色ニシテ平滑ナレド嫩枝ハ赤褐色ヲ帶ビテ軟毛ヲ密生スルノ特徵アリ。葉ハ密ニ枝上ニ互生シ倒披針狀線形ニシテ長サ1.5cm内外、鈍頭微凹端、もみノ如ク剛強ナラズ、裏面ハ白色ヲ呈シ、斷面ニ於ケル樹脂道ハ葉ノ下緣ニ接ス。雌雄同株ニシテ六月開花ス。雄花ハ小枝上ニ簇キ長橢圓形ニシテ黃花粉ヲ吐キ、雌花モ亦小枝梢ニ出ヅ。毬果ハ卵狀球形或ハ廣橢圓形ヲ成シ暗紫褐色ヲ呈シ長サ10cm以内、先頭ハ圓形。苞鱗ハ倒卵形、楔底ニシテ其長サハ扇形ヲ成セル種鱗ノ三分ノ二長ナレバ毬果ニアリテハ少シモ外ニ露ハレズ。熟スレバ中軸ヲ殘シテ容易ニ脫落ス。和名大白檜そハしらびそニ似テ毬果甚大ナレバ云フ、とどハ多分あいぬ語ナラン、青森とどまつハ陸奧卽チ青森縣下ニ在レバ斯ク云ヘドモ是レ舊來ノ稱呼ナラズ。龍櫟ノ解ハしらびそノ條下ヲ看ルベシ。

第 2717 圖

まつ科



さはらとが

一名　さはらつが・とがさはら・まとが・かはき・ごようとが

Pseudotsuga japonica *Shirasawa* (1900).

(＝Tsuga japonica *Shiras.*)

本州大峰山脈及ビ土佐ノ深山ニ生ズル常綠ノ大喬木。幹ハ直聳シ高サ30m徑1m許ニ達シ、灰褐色ノ樹皮ハ縱裂シテ薄片ト成ル。葉ハ稍二列生ニシテ枝ニハ葉枕ヲ生ゼズ、針形、先端ハ鈍形、多少内方へ彎曲シ長サ2.5–3cm内外、表面帶青綠色、裏面ハ白ク、もみ類ニ比シテ纖麗ノ感アリ、枯レシ後ハもみ類ノ脆キニ似ズシテ容易ニ脫落セズ。嫩枝ノ基部ニハ夏ヲ經ルモ光澤アル赤褐色ノ多芽鱗片ヲ擁存ス。雌雄同株。四月開花ス。雄花ハ小枝ニ群簇シ橢圓形ニシテ黃花粉ヲ吐キ、雌花亦小枝ニ簇テ上向ス。毬果ハ短枝上ニ點頭シ卵圓形、5cm内外、熟シテ紫黑褐色ト成ル。種鱗ハ圓形ヲ成シ質厚ク内ニ凹ミ、苞鱗ハ種鱗ヨリ長クシテ外ニ露ハレ毬果ヲシテ特狀ヲ現ハサシメ、其先端ハ三裂シ中裂片ハ針狀ナリ。種子ハ三角形ニシテ有翼。材ハ稍軟脆ニシテ從テ良材ナラズ。和名さはらとがハさはらニ似タルとがノ意ニシテ是レ其材ノ類似ヨリ起リシ名ナラン、又とがさはらモ亦同源ノ稱ナルベシ、眞とがハ眞正ノとがノ意、さはらつがハさはらとがト同意、かはきハ皮木ナランモ何ニ基ヅク乎、ごようとがハ何ノ意乎。

第 2718 圖

まつ科



つ　が

一名　とが・つがまつ

Tsuga Sieboldii *Carr.*

(＝Abies Tsuga *Sieb. et Zucc.*)

日本中部以南ノ淺山幷ニ深山ニ生ズル繁枝多葉ノ常綠喬木、幹ハ直立シ、大ナル者ハ高サ30m徑1mニ達スルアリ、樹皮ハ灰色ニシテ深ク縱裂シ、一年生枝ハ全ク平滑無毛ナリ。葉ハ枝上ニ多ク、小形ニシテ長短アリ、略ボ二列生ヲ成シテ小枝ノ左右ニ駢列シ、線形ニシテ扁平、先端ハ微凹形、基部ハ短柄ト成リ、長サ1–2cmアリ、樹脂道ハ下側ノ中央ニ一箇アルノミ。雌雄同株ニシテ四月ニ開花ス。雄花ハ長卵形ニシテ小枝端ニ獨生シ葯胞ハ橫開シ黃花粉ヲ吐キ、雌花亦小枝端ニ生ジ長卵形ニシテ紫色ヲ呈シ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ長卵形、長サ2–3cmアリ、初メ綠色、成熟スレバ褐色ヲ帶ビ、果梗ヲ具ヘ枝端ニ下垂ス。種鱗ハ稍圓形、苞鱗ハ倒卵形ニシテ小ナリ。種子ハ倒卵形、長サ4mm内外、翼ハ披針形、稍種子ヨリ長シ。材ハ種々ノ用途ニ用キラレ又ばるぷヲ製シ、樹皮ヨリハたんにん(單寧)ヲ採ル。和名つが幷ニとがハ語原不明ナリ。つがまつハつがナルまつト謂フ意ナリ。

おおしらびそ　あおもりとどまつ
とがさわら　さわらとが
つが　とが　つがまつ

→ さくいん

こめつが

一名　ひめつが

Tsuga diversifolia *Mast.*

(＝T. Sieboldii *Carr.* var. nana *Carr.*)

中部幷ニ以北ノ山地ニ生ズル繁枝多葉ノ常綠喬木。幹ハ直立シ大ナル者ハ高サ20m徑70cm内外ニ達シ、樹皮ハ灰色ニシテ堅ク淺キ裂罅アリ、一年生枝ニハ褐色ノ細軟毛アリ。葉ハ枝上ニ多ク、小形ニシテ長短アリ、小枝ノ左右ニ駢列シ略ボ二列生ヲ呈シ、線形ニシテ長サ6–15mm許、先端圓形又ハ微凹形、基部ニ短柄アリ、下側ノ中央ニ維管束一箇アリ。雌雄同株ニシテ六月ニ開花ス。雄花ハ卵圓形ヲ成シテ小枝端ニ獨在シ葯ハ橫開シテ黃花粉ヲ吐キ、雌花亦小枝頂ニ獨在シ卵圓形ニシテ綠紫色ヲ呈シ種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ卵狀橢圓形ニシテ無梗又ハ短梗アリ、長サ3cm内外、枝端ニ下垂ス。種鱗ハ圓形、苞鱗ハ微小。種子ハ卵形ニシテ翼アリ。本種ハつがニ酷似スレドモ、一年生ノ枝ニハ其小枝面ノ縱溝中ニ褐色ノ細軟毛アルト、且其毬果短小、幷ニ其葉小形ナルトニ由リ以テ識別シ得ベシ、又つがハ主トシテ本州中部以南ノ山地ニ生ズルモこめつがハ中部以北ノ山地ニ多ク生ズルヲ常トス。材ハ種々ノ用途ニ供セラル。和名つが・姬つがハ其葉小形ナルヲ以テ云フ。

第 2719 圖

まつ科



えぞまつ

一名　くろえぞ

Picea jezoensis *Carr.*

(＝P. ajanensis *Fisch.*)

北海道以北ニ多キ常綠大喬木。亭々タル直幹ハ高サ40m徑1m許ニ達ス。枝條平滑ニシテ光澤ヲ有シ密ニ多數ノ葉ヲ互生シ顯著ナル葉枕ハ全面ニ生ズレド葉ハ稍二列生ヲ呈シ扁平ナル線形ニシテ先端ハ鑿ノ如ク尖リ下端ハ葉枕ト節合シ乾ケバ容易ニ脫落シ去リ、多少内方ヘ彎曲シ形態學上ノ表裏ト相反シ其裏面ハ濃綠色ニシテ光澤ヲ有シ外面ニ向テ恰モ表面ノ如ク、之レニ反シテ本然ノ表面ハ氣孔列存在シ白色ヲ帶ビテ内ニ向フヲ以テ著シ。雌雄同株ニシテ五六月ノ候ニ開花ス。雄花ハ圓壔形ヲ成シ葯胞ハ縱裂シテ黃花粉ヲ吐キ、雌花ハ小枝梢ニ出デ長橢圓狀圓壔形ニシテ上向シ帶紫色ヲ呈シ、種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ長橢圓狀圓壔形ニシテ鈍圓頭、黃綠色ヨリ帶黃褐色ト成リ長サ6–7.5cm許アリテ上部ノ枝端ヨリ傾垂シ、熟スルモ苞鱗及ビ種鱗ノ脫落ヲ見ズ、種鱗ハ倒卵狀楔形ヲ成シ有翼ノ二種子アリ。本種ハ本州產ノたうひト酷似スレドモ嫩枝ハ紅色ヲ帶ビズシテ黃褐色ヲ呈シ、種鱗ハ橢圓形ナラザルヲ以テ區別スベシ。和名ハ蝦夷まつニシテ北海道ニ產スルヨリ云ヒ、黑蝦夷ハ黑蝦夷まつノ略ニシテ其老樹ノ幹膚暗褐黑色ヲ呈スルヨリ云フ。

第 2720 圖

まつ科



たうひ　一名　とらのをもみ

Picea jezoensis *Carr.* var. **hondoensis** *Rehd.*

(＝P. hondoensis *Mayr.*)

本州ノ山地ニ生ズル繁枝多葉ノ常綠喬木。幹ハ直聳シ高サ30m徑60cm内外ニ達シ、樹皮ハ帶赤暗褐色ヲ呈シ多少灰色ヲ帶ビ小形鱗片ト成リテ剝脫ス。葉ハ稍平扁ニシテ線形ヲ成シ多少下方ニ弓曲シ稍密接シテ螺旋狀ニ黃褐色枝上ニ簇キ、上面綠色、裏面白色、葉體反捩シテ表面ハ下ニ向ヒ裏面上ニ向フ者多ク、長サ1–2cm許アリテ先端鋭形、橫斷面ハ扁平ニシテ樹脂道ハ上面ノ表皮ニ接在シ、葉落ツレバ枝面ニ突起セル多數ノ葉枕著シク見ユ。雌雄同株。六月開花ス。雄花ハ小枝ニ出デ圓壔形、苞鱗ニ二葯胞アリテ縱裂シ黃花粉ヲ吐キ、雌花ハ小枝端ニ出デテ斜上シ圓壔形ニシテ紅紫色ヲ帶ビ、種鱗ニ二卵子アリ。毬果ハ其嫩キ者ハ帶紅紫色ナレドモ成熟スレバ黃綠色ヲ呈シ枝端ヨリ傾垂シテ圓壔狀ヲ成シ兩端稍狹窄シ長サ4–6cm許アリ、種鱗ハ倒卵狀披針形ニシテ先端凹頭ヲ成シ鋸齒アリ、苞鱗ハ微小ニシテ小劍狀ヲ呈ス。種子ハ倒卵狀橢圓形、長サ2–3mm、翼ハ種子ノ約二倍長アリ。材ハひのきノ代用品トシテ諸種ノ用途ニ供セラレ、又ばるぷヲ造ル。和名唐檜ハ之レヲから樣ノひのきト見立テ此稱アリ、虎の尾もみハ其葉ヲ着ケシ枝條ヲ虎尾ニ擬セシナリ。

第 2721 圖

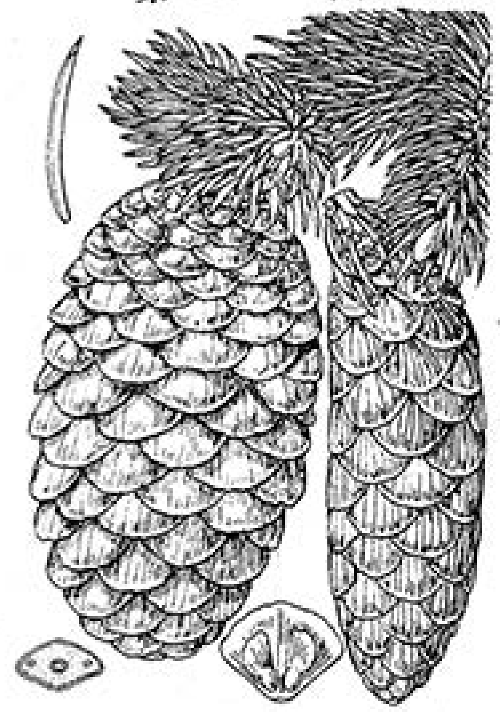
まつ科



こめつが
えぞまつ　くろえぞ
とうひ　とらのおもみ

第２７２２圖

まつ科



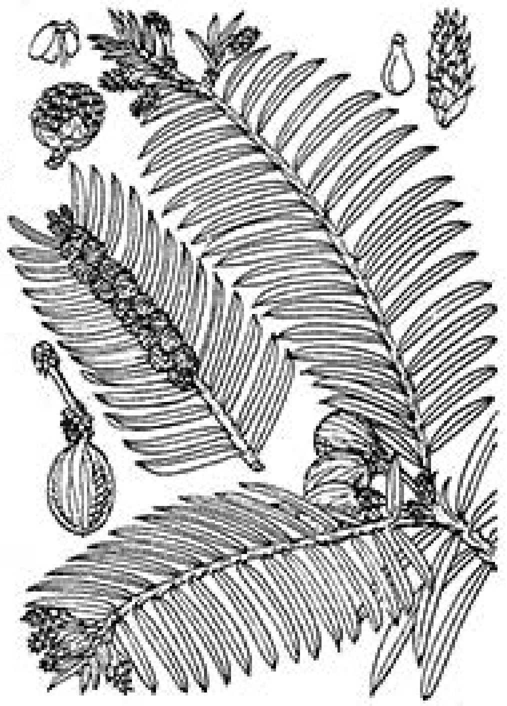
はりもみ　一名 ばらもみ

Picea polita *Carr.*

中部以南ノ山地ニ生ズル常綠喬木。幹ハ亭々トシテ聳立シ高サ10–30m餘、直徑1mヲ算シ、枝條ハ平開シテ針葉多ク、嫩枝ハ黄褐色ヲ呈シテ光澤アリ、乾燥スレバ容易ニ落葉シテ枝面ニ突起セル顯著ノ葉枕ヲ殘留ス。葉ハ長サ2cm内外アリテ多數相接シテ開出シ、粗針狀ヲ成シ先端ハ甚ダ鋭キ刺ヲ有シ、四稜アリテ背腹ヨリモ左右ノ方幅廣ク、上半部内方ヘ彎曲シ、質極メテ剛硬、深綠色ヲ呈シ表裏ヲ區別シ得ザルモ其斷面ハ顯著ナル菱狀四角形ヲ成スヲ以テ直ニ本種ヲ認識スベシ。雌雄同株ニシテ六月ニ開花ス。雄花ハ小枝ニ出デテ黄色花粉ヲ滲出シ、雌花亦小枝梢ニ出デテ綠色ナリ。毬果ハ褐色ノ長橢圓形ヲ呈シ乾キテ鱗片寛ク開ケバ橢圓形ト成ル、長サ10cm許、枝端ニ點頭ス。種鱗ハ倒卵狀圓形ヲ成シ緣ニ不整ノ細齒アリ、熟スルモ脱落セズ。苞鱗ハ線形ニシテ小サシ。種子ニハ廣翼アリ。和名ハ針もみニシテ鋭針狀ノ葉ニ基テ云ヒ、棘もみモ亦同義ナリ。

第２７２３圖

いぬがや科



いぬがや　一名 へぼがや・へだま

Cephalotaxus drupacea *Sieb. et Zucc.*

山地又ハ平地ノ林樹ニ混ジテ生ズル常綠灌木或ハ小喬木ニシテ大ナル者ハ高サ10m、徑30cm内外ニ達ス。樹皮ハ暗灰褐色ニシテ淺ク縱裂シ、薄片ト成リテ脱剝シ枝椏ハ横ニ擴ガリ、小枝ハ綠色ニシテ枝面ニ溝アリ。葉ハ深綠色ニシテ密ニ枝ニ着キ直立セル主條ニテハ螺旋狀ニ互生スルモ側枝ニテハ兩側ニ互生シ二列ニ展開シテ羽狀ヲ呈シ、線形ニシテ先端ハ急鋭尖、質堅カラズ、長サ3–5cm内外アリ、下面中脈ノ兩側ニ白色ノ氣孔條アリ。雌雄異株ニシテ三四月ノ候ニ開花ス。雄花ハ短梗ヲ有シテ葉腋ニ生ジ六乃至九花ヨリ成リテ球形ヲ成シ葉下ニ排列シテ下向シ黄色ヲ呈シ褐色ノ鱗片ニ擁セラレ、一花ニ七乃至十二箇ノ雄蕊アリ。雌花ハ小枝端ニ二三アリテ短柄ヲ具ヘ綠色ヲ呈シ球形或ハ橢圓形ヲ成シ苞鱗ニ二卵子アリ。果實ハ核果樣ノ種子ヨリ成リ一箇稀ニ二箇成果シ梗端ニ倒卵形又ハ橢圓形ヲ成シ長サ1.5–2.5cmアリ、外種皮ハ初メ未熟ノ時綠色ナルモ成熟スレバ帶紅紫色ト成リ皮汁甘ク、内種皮ハ堅キ核樣ヲ呈シテ二稜ヲ成シ兩端尖レリ。胚乳ヨリ搾レル油ハ燈用・理髪用ニ用キラル。一變種ニはひいぬがや(var. nana *Rehd.*＝C. nana *Nakai.*)アリ、基部ヨリ傾上シテ立チ高サ2m許ニ達シ果實ハ橢圓形ヲ呈シ淡紅紫色ニ熟シ甘汁アリテ食フベシ。中國ノ山中ニ多シ。和名犬がやハかやニ似タリト雖モ其仁苦ク食フニ堪ヘザルヲ以テ斯ク云ヒ、平凡がやモ同意、屁玉ハ其圓キ實ニ臭氣アルヲ以テ云フ。漢名粗榧(蓋シ誤用)

第２７２４圖

いぬがや科



てうせんまき

一名　てうせんがや・たうがや

Cephalotaxus drupacea *Sieb. et Zucc.* **var. koraiana** *Makino.*

(＝Podocarpus koraiana *Sieb.*; C. drupacea *Sieb. et Zucc.* var. pedunculata *Miq.* forma fastigiata *Pilg.*; C. pedunculata *Sieb. et Zucc.* var. fastigiata *Carr.*; C. Buergeri *Miq.*; C. drupacea *Sieb. et Zucc.* var. Buergeri *Maxim.*)

いぬがやノ一變種ニシテ觀賞樹トシテ庭園ニ栽培セラルル常綠灌木。高キ者ハ3mニ達シ、小ナル者ハ1m内外アリ、多枝叢出シ、直立シテ長ク、枝面無毛綠色ニシテ溝アリ。葉ハ螺旋狀ニ排列シ、長短ノ兩葉群若干ノ間隔ヲ成シテ交互シ、深綠色ヲ呈シ瘦線形ヲ成シテ短ク尖リ開出シテ下方ニ弓曲スルヲ常トシ質厚ク長サ2–5cm許アリ、株上ニ時トシテ所謂先祖還リヲ現ハシ二列羽狀葉アル枝ヲ出シ其母種ノいぬがやタル證ヲ自然ニ示ス事アルヲ見、又稀ニ其中間型ノ葉アル枝ヲ生ズル事アリ、而シテ未ダ曾テ花實ヲ生ゼシヲ見シコト無シ。和名朝鮮まきハ舊來ノ名ニシテてうせんがやノ名ハ近代人ノ作ナリ、此朝鮮まきハ本品ヲ朝鮮品ト思惟シ此ク云ヒシナラン、又唐がやモ亦同樣支那品ト信ゼシニ因ル。

はりもみ　ばらもみ
いぬがや　へぼがや
ちょうせんまき

第２７２５圖

いぬまき科



らかんまき(羅漢松)

Podocarpus chinensis *Wall.*

(＝P. macrophylla *D. Don* var. chinensis *Maxim.*; P. Maki *Sieb.*; P. macrophylla *D. Don* var. Maki *Sieb.*; P. macrophylla *D. Don* subsp. Maki *Pilg.*)

支那ニ産シ又我邦九州南部琉球ニ自生スル常綠喬木ニシテ廣ク庭園ニ栽植セラレ又近海地方ニテハ之レヲ藩籬トス。幹ハ直立シ高サ5m内外、枝多ク葉繁シ、小枝ハ眞直ニシテ稍疎ナリ。葉ハ密ニ互生シテ四方ニ發出シ廣線形或ハ線狀披針形ニシテ長サ5–8cmアリ、質厚ク、深綠色ヲ呈シ先端鋭頭、底部鋭尖シテ短柄ト成リ、中脈ノミ兩面ニ隆起シテ著シ。雌雄異株。五月開花ス。雄花ハ長サ5cm内外、二三箇葉腋ニ束生シ長圓柱形ヲ成シ開出且斜垂シ黄白色ヲ呈シ、雄蕊多數ニシテ三角狀ノ苞鱗上ニ出デ二葯胞アリテ縱裂ス。雌花ハ梗柄アリテ前年枝ノ葉腋ニ獨生シ、卵子ノ下ニハ大ナル花托アリテ其基部ニ鱗片四箇ヲ有シ、後チ秋ニ入リ成熟スレバ花托ハ肥大シ肉質ト成リテ紅熟ス。種子ハ廣橢圓形、青綠色ニシテ白霜ヲ帶ブ。本種ハいぬまきニ比スレバ葉短ク且密生シ上向シテ斜下スルコト無キヲ以テ區別シ得ベシ。本種ハ學者ニ由テ或ハいぬまきノ變種トモ又其亞種トモ又獨立種トモ考ヘラル。和名羅漢まきハ其漢名ニ基ヅキ羅漢ハ其狀佛體ノ如ケレバ云フ。

第２７２６圖

いぬまき科



いぬまき

一名　くさまき・ほんまき・まき

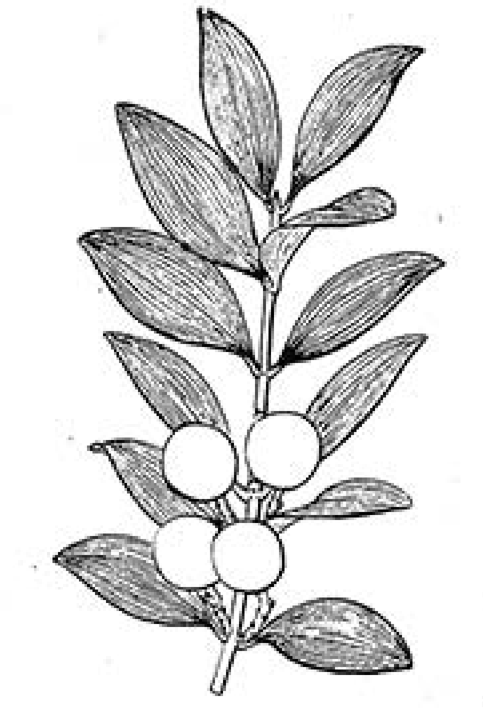
Podocarpus macrophylla *D. Don.*

(＝Taxus macrophylla *Thunb.*)

暖地ノ山林中ニ生ズル常綠喬木ニシテ幹ハ直立シ、高サ20m、徑30–60cm許アリテ枝ハ擴張シ老樹ニ在テハ小枝ハ往々下垂ス、樹皮ハ灰白色ヲ呈シテ淺ク縱裂シ薄キ剝片ト成リテ脱落ス。葉ハ枝上ニ互生シテ稍密ニ着キ平扁ナル線形或ハ狹披針形ニシテ長サ10–15cm、幅8–12mm許アリ、先端鈍頭ヲ呈シ全邊ニシテ革質ヲ成シ上面深綠、下面淡綠色ニシテ一條ノ隆起セル中脈ヲ具フ。雌雄別株。五月開花ス。雄花穗ハ短梗ヲ有シテ小枝ノ側方ニ簇生シ三五ノ細長ナル圓柱形ヲ成シテ黄白色、苞鱗ニ縱裂スル二葯ヲ具ヘ黄花粉ヲ吐ク。雌花ハ葉腋ニ出デテ小梗ヲ具ヘ綠色ノ花托ヲ有シ其基部ニ鱗片ヲ具フ。種子ヨリ成ル果實ハ略ボ球形ヲ呈シ十月ノ候ニ熟シテ綠色ト成リ、其下部ノ花托ハ膨大シテ倒卵形ヲ成シ暗紅色ヲ呈シテ甘ク食スベシ。和名まきハ圓木(まるき)ノ略ト謂ヘド如何、昔時すぎヲまきト稱ヘシヲ以テ本種ヲ卑ンデ犬まきト呼ビシナラン今ハ單ニまきトモ稱ス。本まきハまきノ正品ノ意、臭まきハ其材臭ケレバ云フ。俗ニ槇ノ字ヲ用フ。

第２７２７圖

いぬまき科



なぎ(竹柏)

一名　ちからしば・べんけいのちからしば

Podocarpus Nagi *Zoll. et Moritzi.*

(＝Myrica Nagi *Thunb.*; P. Nageia *R. Br.*)

暖地諸州ノ山中ニ自生スト雖モ又通常庭樹トシテ栽植セラルル常綠ノ直立喬木ニシテ其大ナル者ハ幹ノ高サ20m、徑60cm餘ニ達シ、樹皮ハ平滑ニシテ帶褐紫色ヲ呈シ枝椏多ク葉繁密ナリ。葉ハ披針形又ハ橢圓狀披針形ニシテ對生シ、鈍頭、狹底、全邊、長サ約6cm、幅2cm内外、二十乃至三十條ノ葉脈縱走シテ主脈無ク質厚クシテ強靱、上面ハ光澤アル濃綠色下面ハ帶綠黄色ナリ。雌雄別株。雄花ハ圓柱狀ノ花穗ヲ成シテ黄白色ヲ呈シ三四箇束生シテ短梗ヲ有シ尖リタル苞鱗上ニ縱裂スル二葯アリ。雌花ハ短梗ヲ有シ梗上ニ小形ノ數苞片アリテ卵子ハ倒生シテ倒卵圓形ヲ呈ス。一種子ヨリ成ル果實ハ十月ニ熟シテ球形ヲ成シ徑10–15mm許、外種皮ハ帶粉藍綠色ニシテ稍肉質、内種皮ハ骨質ニシテ白色ナリ、地ニ落ツレバ生ジ易ク、子葉二片アリ。一變種ニうすゆきなぎ(var. caesia *Makino*＝P. caesia *Maxim.*)アリ其葉粉白色ナリ、然レドモ往々常品ト連絡スルヲ以テ今之レヲ forma caesia *Makino* ト爲ス。和名なぎハ其葉狀みづあふひ科ノなぎ即チこなぎニ類スルヨリ云フナラント謂ヘリ、力しばハ其葉強靱ニシテ引切レ難キヲ以テ云ヒ、辨慶の力しばハ辨慶ノ力ヲ以テシテモ容易ニ切レ難キヲ云フ。梛ハ俗字ナリ。

らかんまき
いぬまき
なぎ　ちからしば

→ さくいん

第 2728 圖



いちゐ科

かや 古名かへ

Torreya nucifera *Sieb. et Zucc.*

(＝Taxus nucifera *L.*)

山地ニ自生シ又庭樹トシテ栽植セラルル常綠喬木ニシテ高サ20m餘、幹徑90cm餘ニ達シ、樹皮ハ平滑ニシテ青灰色又ハ黄灰褐色ヲ呈シ老木ニテハ縱裂シ薄片ト成リテ剝脫ス。葉ハ披針狀線形ニシテ先端漸殺シ稍硬キ刺尖ニ終リ底部ハ急ニ狹窄シテ短小柄ト成ル、元來枝面ニ螺旋狀ニ着クト雖モ、捩レテ枝ノ左右ニ展開シ二列狀ト成リ、長サ2-3cm、上面ハ稜面ヲ呈シ濃綠色ニシテ光澤アリ下面ニハ二條ノ黄白色氣孔線アリ、中央ニ一維管束、其下ニ一樹脂道アリ。雌雄別株。四月ニ開花ス。雄花ハ腋生シテ枝ノ下面ニ並ビ黄色ニシテ長橢圓形ヲ呈シ苞鱗ニ三葯アリ。雌花ハ小枝頂ニ群着シ卵形ニシテ柄無ク數個ノ細鱗片アリテ中心ニ一卵子アリ。十月ニ至リ一種子ヨリ成ル果實成熟シ、橢圓形ニシテ長サ2-3cm、徑1-2cmアリ、初メ綠色、熟スレバ紫褐色ニ變ズ、外種皮ハ熟シテ自ラ裂ケ、內種皮ハ堅クシテ赭褐色ヲ呈シ橢圓形ニシテ兩端尖リ縱溝アリ。種子中ノ胚乳ヲ食用トシ又油ヲ採ル。材ハ碁盤、將棊盤ノ材トシテ有名ナリ。變種ニつなぎがや(＝var. articulata *Miyos.*)・はだがや (var. nuda *Makino*＝T. nuda *Miyos.*)・ひだりまきがや (var. macrosperma *Makino*＝T. macrosperma *Miyos.*)・ちゃぼがや (var. radicans *Nakai*) アリ。和名かやハ古名ナルかへノ轉化ナリ、かやハ蚊遣リニ用フル故名クト云フハ俗說ナリ。漢名榧(慣用)、是レ蓋シ支那產ナル T. grandis *Fortune.*ノ名ナラン、我邦ノかやハ支那ニ產セズ。

第 2729 圖



いちゐ科

い ち ゐ

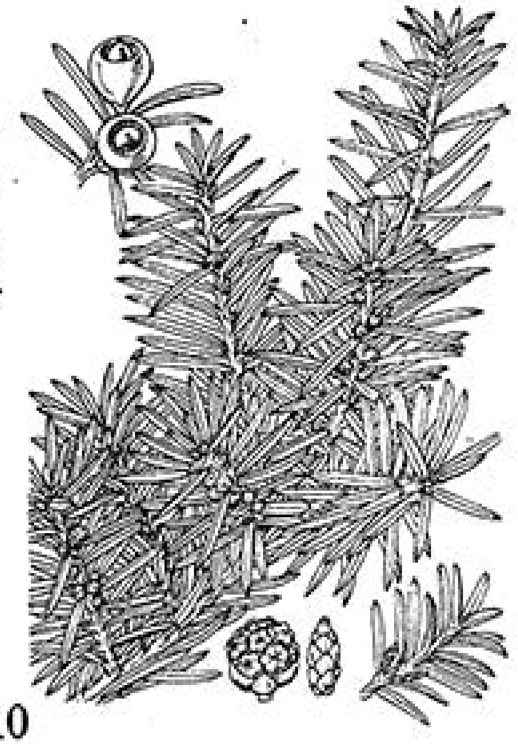
一名　あららぎ・おんこ

Taxus cuspidata *Sieb. et Zucc.*

(＝T. baccata *L.* var. cuspidata *Carr.*; T. baccata *L.* subsp. cuspidata *Pilg.*)

我邦北部並ニ中部諸州ノ深山ニ生ズル常綠喬木ニシテ又往々人家ニ栽植セラル。幹ハ直立分枝シテ葉多ク高サ20m、徑70cmニ達スル者アリ、樹皮ハ帶赤褐色ニシテ淺キ裂目アリ。葉ハ線形ニシテ上昇セル枝上ニハ螺旋狀ニ着クト雖モ側枝ニ於テハ捩レテ左右ニ展開シ二列ヲ成シテ羽狀ヲ呈シ密ニ着キ深綠色ニシテ長サ1.5-3cmアリ、樹脂道ヲ缺ク。雌雄別株ナリ。三四月頃、雄花ハ小形ニシテ橢圓形ノ花穗ヲ成シ葉腋ニ開ク。雌花ハ葉腋ニ單生シ熟スレバ紅色肉質ノ假種皮ト中ニ綠色ノ核狀種子ヲ中央ニ藏スルニ至ル。假種皮ハ甘味アリテ食フベク、材ハ建築材・器具材等ニ賞用セラル。和名ハ一位ニシテ古來此材ヲ以テ笏ニ作リシニ由リ位階ノ正一位從一位ニ比シ斯ク名ク、あららぎハ蓋シ其樹容ニ基キシ名乎或ハ其枝葉ノ疎密ニ由リシ名乎不明ナリ、おんこハ北海道ノあいぬ語ナリ。漢名水松（誤用)、水松ハ支那ニ產シテ日本ニ無ク其學名ヲ Glyptostrobus pencilis *K. Koch*(＝G. heterophyllus *Endl.*; Taxodium heterophyllus *Brongn.*; G. sinensis *Loder.*)ト云ヒ好ンデ南支那ノ水邊ニ生育ス。

第 2730 圖



いちゐ科

きゃらぼく

Taxus cuspidata *Sieb. et Zucc.* **var. umbraculifera** *Makino.*

(＝Cephalotaxus umbraculifera *Sieb.*; C. tardiva *Sieb.*; T. adpressa *Gord.*; T. cuspidata *S. et Z.* var. nana *Rehd.*)

伯耆大山ノ山顚ニ多ク自生シテ密ニ繁茂シ又但馬氷ノ山ニ少シク野生スレドモ、多クハ觀賞樹トシテ庭園ニ愛植セラルル常綠灌木ニシテ常ニ矮生ノ樹相ヲ呈シ橫方ニ廣ガレリ。幹ハ一般ニ直立セズシテ地上ニ橫斜スルヲ常トシ、高サ約1-2mアリ、幹ノ直徑15cm許ニ達スル者アリ。葉ハいちゐト相同ジク線形ヲ呈シ頂ハ鋭尖頭ヲ成シ深綠色ニシテ質稍厚ク無毛ニシテ密ニ枝上ニ互生シ略ボ二列生羽狀ノ狀ヲ呈セリ。雌雄異株ニシテ花ハ春月小枝ノ葉間ニ出デ細小ニシテいちゐト相同ジク、雄花ハ黄色ヲ呈セリ。果實ハ一種子ヨリ成リ、假種皮ハ杯狀ヲ成シテ綠色ノ種子ヲ擁シ赤熟シテ液汁多シ。和名伽羅木ハ此樹ノ材ヲ香料ヲ得ル伽羅樹即チたかとうだい科ノ Excoecaria Agallocha *L.* ニ擬セシ者ナリ。

かや
いちい
きゃらぼく

いちゃう (公孫樹・鴨脚子)

Ginkgo biloba *L.*

(Salisburia adiantifolia *Sm.*)

落葉大喬木ニシテ高サ30m、徑2mニ達ス、樹皮ハ灰褐色ニシテ縱裂ヲ作シ、樹上特ニ往々粗大ナ氣根ヲ垂下シちちト稱ス。葉ハ長枝ニ互生シ短枝ニ叢生シ、扇形ニシテ稚樹ノ者ハ深ク二裂シ成葉ハ二淺裂或ハ不裂、而シテ更ニ不齊波狀ヲ呈シ、兩側ハ全邊ナリ、葉脈ハ數回分岐シ遂ニ平行シテ葉緣ニ終ル、深秋特ニ黄色ト變ジ落葉ス。葉柄ハ長ク往々6cmニ達ス。雌雄別株。花ハ四月ニ新葉ト共ニ出デ、雄花ハ葇荑花序樣ヲ成シ雄蕊ハ縱裂スル二葯室ヲ有ス。雌花ハ花梗ノ頂ニ通常二箇アリ、心皮ハ盃狀ニシテ其上ニ裸出セル卵子一箇ヲ着ク。春時花粉卵口ニ入レバ其體內ニ在テ漸次成育シ、秋時熟果ノ直前ニ當リ花粉ヨリ精蟲ヲ放出シテ藏卵器ニ合シ遂ニ生殖ヲ遂グ。種子ハ核果樣、熟スレバ外種皮黄色ヲ呈シ肉質ニシテ惡臭ヲ發シ、內種皮ハ堅硬白色ニシテ二乃至三稜線アリ、之レヲぎんなん卽チ銀杏ト云フ、種子ノ特ニ葉上ニ生ズル者ヲ御葉着きいちゃう (var. epiphylla *Makino*) ト呼ブ。支那ノ原產ニシテ昔時我邦ニ渡來シ今ハ邦內各地ニ栽植セラレ、盆栽・街路樹・庭園樹トシテ賞用セラレ、仁卽チ胚乳ハ食スベシ。和名いちゃうハ鴨脚ノ支那宋代ノ音ナリト大槻博士ノ大言海ニ謂ヘリ。

第 2731 圖



いちゃう科

そてつ (鳳尾蕉・番蕉・鐵樹)

Cycas revoluta *Thunb.*

琉球並ニ九州南部ニ自生スト雖モ多クハ觀賞品トシテ栽植セラルル常綠樹ナリ。莖ハ單立或ハ叢生シ、粗大ナル圓柱形ヲ成シテ暗色ヲ呈シ、高サ1-4m許、全面ニ密ニ葉痕ヲ印シ又上部ニハ苞樣物ヲ被リ頂端ニ葉ヲ簇生シテ四方ニ擴開セリ。葉ハ巨大ニシテ質硬ク、羽狀ニ分裂シ多數ノ線形小葉ハ互生シテ左右ニ排列シ、濃綠色ニシテ光澤アリ、先端漸鋭尖、一條ノ中脈ヲ有ス。雌雄別株。夏月、雄花ハ莖頂ニ松毬狀ヲ成シテ直立シ長サ50-60cm、幅10-13cm內外ノ長圓壔形ヲ成シ、鱗片ノ下面ニハ多數ノ葯ヲ着ケ花粉ヲ出セリ。雌花ハ莖頂ニ多數叢生シ、下部柄狀ノ兩側ニ三乃至五ノ無柄卵子ヲ着ケ、上部ハ黄色密絨毛ヲ被ル羽狀部ト成ル。此種モ亦精蟲ヲ生ズ。種子ハ略ボくるみ大ニシテ稍平扁シ、外種皮ハ光澤アリテ朱紅色ヲ呈ス。莖ヨリ澱粉ヲ製シ、又果實ヲ食用トス。和名そてつハ蘇鐵ノ意ニシテ此者衰弱シテ枯レントスル時ハ鐵屑ヲ肥料トシ或ハ鐵釘ヲ打挿セバ乃チ復活スト謂ハルルヨリ此名アリ。

第 2732 圖



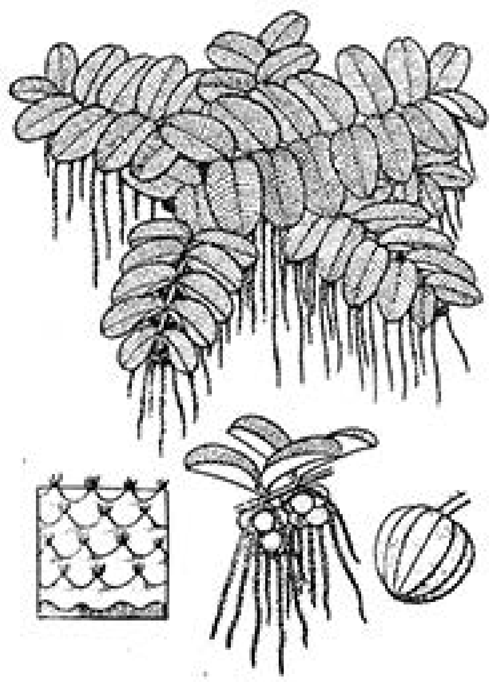
そてつ科

いちょう
そてつ

→ さくいん

第2733圖

さんせうも科



さんせうも

一名　むかでも

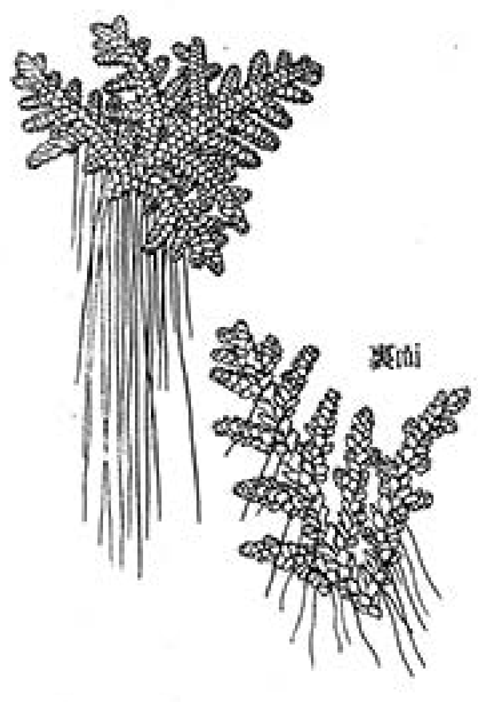
Salvinia natans *All.*

(=Marsilea natans *L.*)

諸州ノ溝渠・水田・池沼等ノ水面ニ浮泛シテ生活スル一年生草本ニシテ多數相依リテ密集スルヲ常トシ往々水面ヲ被フコトアリ、長サ凡7-10cm許アリテ疎ニ分枝ス。莖軸ニハ多數ニ三葉ヲ輪生シ、其上面ノ二葉ハ葉狀ヲ呈シテ水面ニ浮ビ、下面ノ一葉ハ細裂シテ根狀ヲ呈シ細毛ヲ有シテ水中ニ垂下シ、水面上ノ葉ハ對生シテ開出シ、葉々相接シテ莖軸ノ兩側ニ羽狀ヲ成シ、各長サ1-1.5cm、橢圓形、全邊ニシテ短柄ヲ有シ、底部ハ圓形又ハ稍心臟形、上面ハ黄綠色ヲ呈シテ短毛アル多數ノ突起ヲ並列シ、下面ハ淡綠色ニシテ短毛ヲ密布ス。秋ニ至リ根狀葉ノ基部ヨリ短キ小枝ヲ分チ小球狀ヲ成シテ群聚セル大胞子囊幷ニ小胞子囊ヲ着ケ共ニ外面ニ細毛ヲ生ゼリ。大胞子ハ橢圓形ヲ成シ、小胞子ハ多數小形ニシテ球狀ヲ呈シ、冬期ニ及ベバ子囊裂ケテ褐色ノ胞子夥シク水面ニ浮ブコトアリ。和名山椒藻ハ其葉さんせう葉ニ似タルヨリ云ヒ、むかでもモ亦其葉狀ニ基キシ稱ナリ。從來漢名トシテ槐葉蘋ヲ用ウレドモ元來此ノ如キ名稱ハ之レ無ク唯埤雅ノ蘋ノ條下ニ「似槐葉而連生云云」ト云フ文アルノミ。

第2734圖

さんせうも科



おほあかうきくさ

Azolla japonica *Franch. et Sav.*

主トシテ關東ニ多ク池澤・溝渠・水田等ニ浮游シテ生活スル多年生草本ニシテ速ニ蔓延シ忽チ水面ヲ被ヒ秋ニ一面紅色ヲ呈スルニ至ル、長サ1.5-7cm許アリ、圓形、長三角形或ハ三角形ヲ成シ其盛ンニ繁殖スル者ハ往々密ニ相逼リテ互ニ立ツニ至ルコトアリ。葉ハ細小ナル鱗片狀ニシテ本莖及ビ小枝ニ互生シ多數密生シ覆瓦襞ヲ成シテ層々相鱗次シ宛然トシテひのき葉ノ態アリ、其表面ハ綠紅色或ハ鮮綠ヲ呈シテ低キ粒狀突起ヲ滿布シ、邊緣ハ薄クシテ紅色ヲ帶ビ、前端ノ嫩部ハ殊ニ鮮紅色深ク、裏面ハ淡綠色ヲ呈ス。莖ノ下面ヨリ多數ノ水生根ヲ生ジテ水中ニ垂下シ鬚狀ヲ成ス。裏面葉間ニ小粒狀ノ胞子囊ヲ生ジ、白色ニシテ紅朵アリ。關西地方ニ多キ者ハ之レト別種ニシテ全體小ク葉面ニ小突起ヲ滿布シ、冬月ニ於テ其赤色最モ顯著ニシテ水面一樣ニ深赤色ヲ呈スルニ至ル、之レヲあかうきくさ(A. imbricata *Nakai*=Salvinia imbricata *Roxb.*)ト云フ、和名赤浮草ハ其草赤色ヲ呈スルヨリ云フ。漢名滿江紅ハ蓋シ本屬ノ者ナルベシト雖ドモ果シテ然ルヤ否ヤ今茲ニ何ノ證モ無シ。

第2735圖

でんじさう科



でんじさう (蘋)

一名　たのじも・かたばみも

Marsilea quadrifolia *L.*

諸州ノ水田池沼等ノ泥地ニ生ズル多年生水草。根莖ハ針線狀ニシテ軟ク長ク泥中ニ横走シテ疎ニ分枝シ、下ヨリ葉ノ變形シタル鬚狀ノ根狀體ヲ發出シ、疎ニ處々ヨリ葉ヲ生ズ。葉ハ春時萌出シ長サ7-20cmノ細長ナル葉柄ヲ有シテ水上ニ出デ或ハ水ノ乾キシ時ハ全部氣中ニ立ツコトアリ。葉面ハ葉柄頂ニ在リテ平開シ、薄キ洋紙質ニシテ毛ナク、外緣圓形ヲ呈シ、無柄ノ四小葉ヨリ成リ十字形ヲ呈ス、小葉ハ扇形ニシテ全邊、前緣ハ平圓形ニシテ兩側ハ廣楔形ヲ成シ、扇狀ニ射出シタル纖細ナル網狀脈ヲ有シ、葉ノ裏面ハ淡褐色ニシテ線狀ノ鱗片ヲ有ス。夏秋ノ候ニ及ベバ葉柄ノ基部ニ一小枝ヲ側出シ、分岐シテ二三ノ橢圓形小囊果ヲ着ケ内部ニ多數ノ大小胞子囊ヲ生ズ。和名でんじさうハ田字草ニシテ其葉狀ニ就テ云ヒ原ト漢名ノ田字草ニ基ク。たのじもハ田の字藻ノ意、かたばみもハ其葉かたばみ葉ノ狀アレバ云フ。

さんしょうも
おおあかうきくさ
でんじそう　たのじも　かたばみも

みづわらび (水蕨)

一名　みづしだ・みづばうふう・みづにんじん

Ceratopteris thalictroides *Brongn.*

(=Acrostichum thalictroides *L.*; Pteris thalictroides *Sw.*)

本品ハ一屬一種ノ一年生羊齒水草ニシテ諸州ノ水田溝渠等ノ水中ニ生ジ暖地ノ者能ク成長シ甚大ナリ、又往々濕地ニ生ズルコトアリ。葉ハ極メテ短小ナル根莖ヨリ叢生シテ稜アル葉柄ヲ具ヘ、下ニ鬚根ヲ發出シ、質柔軟、無毛、淡綠色ヲ呈シ、小ナル者ハ高サ20cm、大ナル者ハ60cmニ達シ、宛モ繖花植物ノ如キ外觀ヲ呈ス。胞子葉ノ葉面ハ疎ニ再羽狀或ハ三羽狀ニ分裂シ、其最終裂片ハ狹長ニシテ鹿角狀ヲ呈シ上部ハ漸尖シ、邊緣裏面ニ反卷シテ稍管樣ヲ成シ内面ニ子囊ヲ生ジ多數脈上ニ相騈ビテ各自特立シ、彈環ハ縱行ス。裸葉即チ榮養葉ハ柔軟菲薄ニシテ水中ニ浮在シ、稚者ハ單形或ハ多少分裂シ、成者ハ再羽狀或ハ三羽狀ニ分裂シ網狀脈ヲ有シ、闊狹長短一樣ナラズ、最終裂片ハ鈍頭ヲ成ス、而シテ其葉ノ上部ハ時ニ胞子葉ニ變ズル者アリ、又往々其葉上ニ不定芽ヲ萌出シ新苗ヲ形成スルコトアリ。採テ食用ニ供シ得ベシ。和名水わらびハ水ニ生ズル故ニ云フ。水羊齒ハ水中ニ生ズルしだノ意、水防風・水胡蘿蔔ハ其葉ヲばうふう・にんじんニ擬セシ名稱ナリ。

第2736圖

みづわらび科



びかくしだ

一名　びかくひとつば

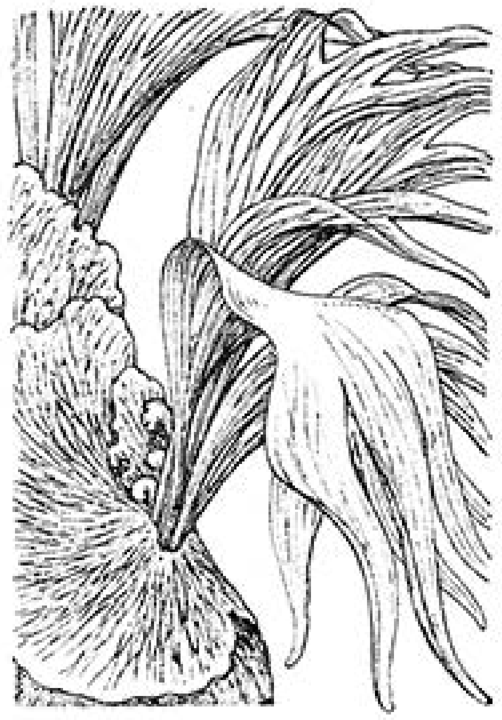
Platycerium bifurcatum *C. Chr.*

(=Acrostichum bifurcatum *Cav.*)

蓋シ明治初年ニ我邦ニ渡來シ觀賞植物トシテ通常溫室ニ栽培セラルル熱帶産ノ多年生常綠羊齒草本。密集セル根ヲ有スル圓小ナル根莖アリテ之レヨリ直立セル數葉ヲ簇出ス。葉ニハ二型アリ、一ハ隆面ヲ成セル腎臟狀圓形ヲ成シテ展張シ根莖部ヲ被フテ淡綠色ヲ呈シ網脈ヲ有シ嫩時細毛アリ、他ノ一ハ長サ20-40cm許、白色ヲ帶ビタル暗綠色ニシテ質厚ク倒披針形ヲ呈シテ下部ハ長楔形ヲ成シ殆ド無柄ニシテ全邊ヲ成シ、上部ハ二乃至三回二叉狀ニ分岐シ、裂片ハ舌狀ニシテ稍鈍頭ヲ成シ網脈ヲ有シ、數條ノ稍平行セル主脈ハ著シク葉裏ニ隆起シ、葉裏ハ淡ク白色ノ綿毛ヲ布ク。囊堆ハ葉ノ上部裏面ニ密布シ褐色ヲ呈ス。和名びかくしだハ麋角羊齒ノ意ニシテ其葉狀おほしか即チ麋ノ角ニ似タレバ云フ。

第2737圖

うらぼし科



あついた

一名　あついたしだ

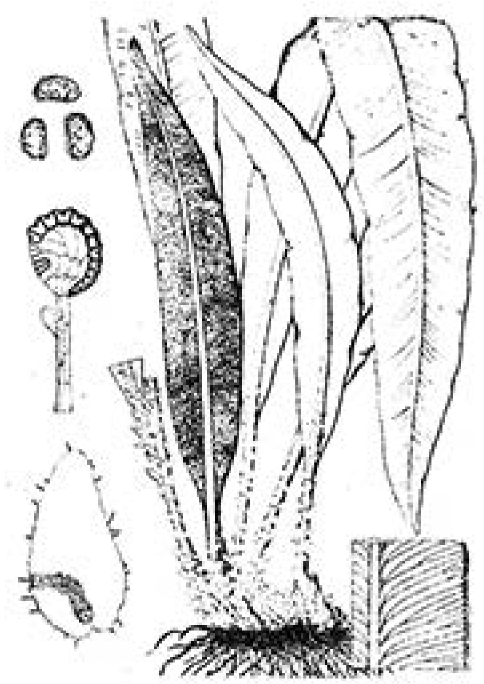
Elaphoglossum Yoshinagae *Makino.*

(=Acrostichum Yoshinagae *Yatabe.*)

我邦中部南部ノ山中樹間ノ岩上或ハ岩崖ニ生ズル稀有ノ多年生常綠羊齒草本。根莖ハ横走シ、赭褐色ノ闊キ鱗片ヲ密布シ下ニ鬚根ヲ出ス。葉ハ一株ニ其數多カラズシテ、粗大ナル葉柄ヲ有シ鱗片多シ。葉面ハ葉柄ヨリ長ク、其長キ者30cm許アリ、單一ニシテ長披針形ヲ成シ、往々鎌身狀ノ態アリ、上下狹窄シ、葉質頗ル厚シ、中脈ハ葉ノ兩面ニ低ク隆起シ、支脈ハ葉肉中ニ沈在シテ數多ク疎ニ分岐シテ互ニ連絡セズ。胞子葉ハ一株ニ一箇ヲ出シテ裸葉ヨリ短小、葉裏一面ニ黒色(乾ケバ暗褐色)ノ子囊ヲ無數ニ滿布ス。本品ハ蓋シ初メ伊勢方面ニテ發見セシモノナラン、後チ土佐ニ於テ採集シ始メテ能ク研究セラレ其狀判然タルニ至レリ。和名厚板しだハ其葉質厚クシテ平板狀ナルヲ以テ云ヒ、從來略シテあついたト稱セリ。

第2738圖

うらぼし科

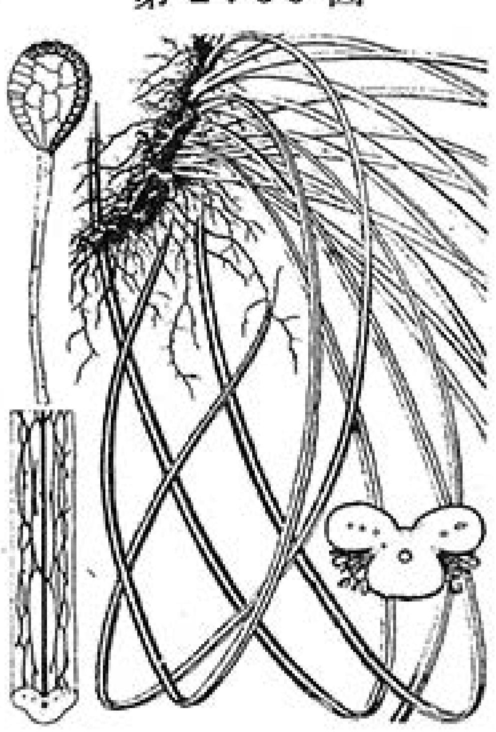


みずわらび
びかくしだ
あついた　あついたしだ

→ さくいん

第2739圖

うらぼし科



くらがりしだ

一名　きひも・おうじのひげ

Drymotaenium Miyoshianum *Makino.*

(＝Taenitis Miyoshiana *Makino.*)

中部地方ノ深山老樹ノ幹ニ着生シテ下垂スル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ横走シ、莖面ニ隆起セル葉痕ヲ多數ニ遺セリ。葉ハ多數相接シテ配列シ單一ニシテ狹線形ヲ呈シ鋭尖頭ヲ有シ末端鈍形ヲ成ス、質頗ル厚クシテ毛ナク、長キ者40cm許アリ。葉脈ハ網眼狀ヲ成シテ葉肉中ニ沈在シ、囊堆ハ葉裏ニ膨起セル中脈ノ兩側ニ長ク縱列シ黃色ヲ呈シ包膜ナシ。子囊ニハ長柄アリ。其外觀恰モししらん屬ナルなかみししらんニ於ケルガ如シ、然レドモ其葉脈ハ兩者全然相異ナレリ。此Drymotaenium屬ハ曾テ予ノ新設シタル者ニシテ林ノDrymos紐ノtainiaノ兩語ヨリ成リ屬中唯此くらがりしだ一種アルノミ。和名暗がりしだハ初メ本種ノ發見採集セラレシ飛彈國益田郡落合村暗がりノ地名ニ由リテノ稱ナリ、木紐ハ樹上ニ在テ其紐狀葉ノ樹上ヨリ垂下セシ狀ニ基キシ名、おうじの鬚ノおうじノ意ハ未詳ナリ。

第2740圖

うらぼし科



まめづた (螺靨草)

一名　まめごけ・いはまめ・かがみごけ

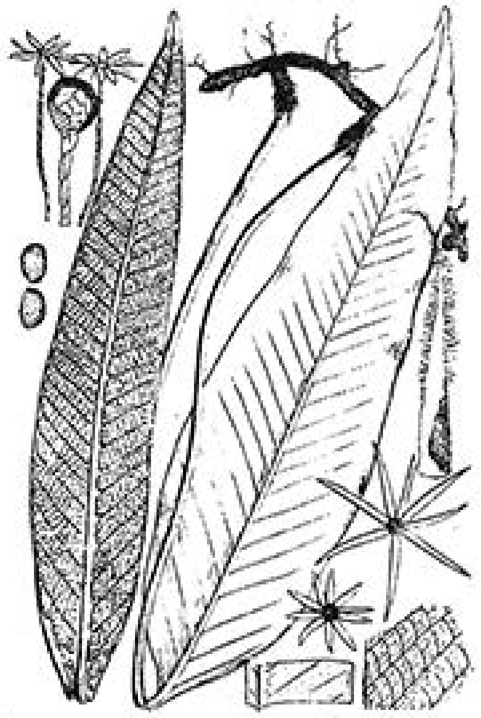
Drymoglossum microphyllum *C. Chr.*

(＝Lemmaphyllum microphyllum *Presl.*)

諸州ノ巖面・石上或ハ樹幹等ニ着生スル多年生常綠羊齒草本ニシテ殊ニ暖地ニ多シ。根莖ハ長ク匍匐シテ絲狀ヲ成シ長キ者ハ時ニ1mニ及ビ、褐色又ハ暗褐色ノ細小ナル線狀鱗片ヲ生ジ且鬚根ヲ出セリ。葉ハ綠色ニシテ疎ニ根莖ニ出デ、裸葉卽チ榮養葉ト胞子葉トノ別アリテ一株上ニ兩型葉ヲ具フ。裸葉ハ短柄ヲ有シテ根莖ノ兩側ニ排列シ其表面ヲ上ニシテ平在シ、圓形又ハ倒卵狀圓形ニシテ全邊ヲ成シ厚キ肉質ニシテ光澤ヲ有シ長サ1cm内外アリ。胞子葉ハ裸葉ニ混ジテ少數ニ生ジ長サ2-4cm許アリ、線狀箆形ニシテ圓頭、下部ハ細長ナル柄ト成リ、上部ニ線形ノ囊堆二條ヲ具ヘ黃褐色又ハ褐色ヲ呈ス。葉脈ハ葉肉內ニ沈在シ網眼狀ヲ成ス。和名 豆づた・豆苔・岩豆ノまめハ皆其葉ノ小形ナルコト豆大ノ如ケレバ云ヒ、鏡苔ハ葉圓クシテ光リ宛モ昔ノ圓鏡ノ如ケレバ云フ、故ニ又鏡面草ノ漢名アリ。

第2741圖

うらぼし科



ひとつば (石韋・飛刀劍)

古名　いはのかは・いはぐみ・いはがしは

Cyclophorus lingua *Desv.*

(＝Acrostichum lingua *Thunb.*; Polypodium lingua *Sw.*; Niphobolus lingua *Spr.*; Polycampium lingua *Presl.*)

諸州暖地ノ岩上等ニ着生シテ群ヲ成ス多年生常綠羊齒草本。根莖ハ粗大ナル針線狀ニシテ長ク匍匐シ、茶褐色又ハ赤褐色ノ披針形鱗片ヲ密布シ、處々ヨリ鬚根ヲ下シ、疎ニ葉ヲ出セリ。葉ハ單形ニシテ立チ葉面ノ長サ10-27cm、幅2-6cm許、葉柄ハ長クシテ通常10-26cm長アリ質硬ク針線狀ニシテ縱溝ヲ有シ星狀毛ヲ帶ビ根莖ヨリ出デテ鱗片ヲ密生セル短キ枝ト節合ス。葉面ハ廣披針形或ハ卵狀披針形、鋭頭、楔底、全邊ニシテ厚キ革質ヲ成シ邊緣往々多少ノ波狀ヲ呈ス、表面ハ深綠色ニシテ裏面ハ密ニ白褐色ノ星狀毛ヲ平布ス、中脈ハ葉ノ裏面ニ隆起シ、支脈ハ羽狀ヲ成シテ斜上シ頗ル規正ニ排ベリ。囊堆ハ點狀ニシテ多數密ニ接在シ裏面ノ大部又ハ全部ヲ被フ。時ニ葉ノ上部不齊ニ分裂スル變形品アリ、之レヲししひとつば (forma cristata *Makino*) ト云フ。和名一つ葉ハ其葉個々分立スルヲ以テ斯ク云フ。

第2742圖

うらぼし科



いはおもだか

一名　ときはのおもだか

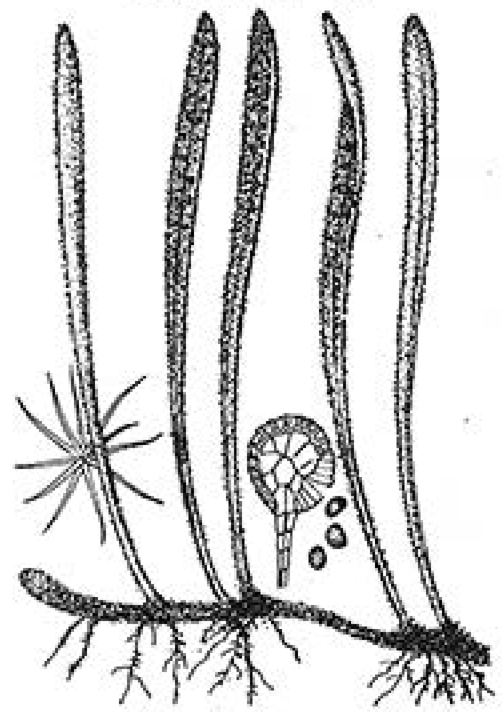
Cyclophorus hastatus *C. Chr.*

(＝Acrostichum hastatum *Thunb.*; Niphobolus hastatum *Kunze*; Polycampium hastatum *Presl.*)

山中ノ岩上等ニ生ズル多年生常綠羊齒草本ニシテ叢出シ高サ15-20cm許アリ。根莖ハ短ク横走シテ下ニ鬚根ヲ出シ、黑色又ハ黑褐色ノ鱗片ヲ密布シ、之レヨリ出ル葉ハ互ニ接近ス。葉ハ長サ10-20cm許ノ針線狀長葉柄ヲ有シ、葉面ハ三裂又ハ五裂ノ鉾形ヲ呈シ、中央片最モ大ニシテ長サ7-10cm、幅2-3cmアリ、革質ニシテ厚ク、表面ハ淡綠色、裏面及ビ葉柄ニハ褐色粉狀ノ星芒狀毛ヲ密生シ、葉裏ニハ粒狀ヲ成セル囊堆ヲ密布ス。中脈ハ葉裏ニ隆起シ、支脈ハ羽狀ヲ成シテ斜上シ相排ベリ。本品ハ其葉狀頗ル趣キアルヲ以テ往々盆栽トシテ觀賞セラルルコトアリ。和名岩おもだかハ岩上ニ生ジテ其葉おもだか葉ノ如シト謂ハレ此稱アリ。

第2743圖

うらぼし科



びろうごしだ

一名　びろうどらん・みるらん

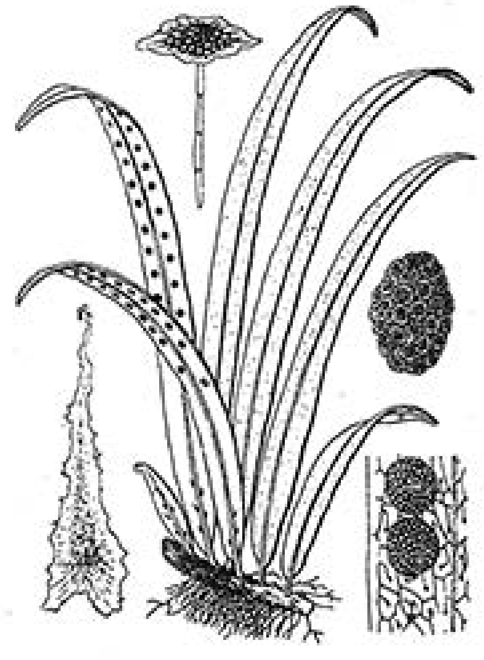
Cyclophorus linearifolius *C. Chr.*

(＝Niphobolus linearifolius *Hook.*; Polypodium linearifolium *Hook.*; Neoniphopsis linearifolia *Nakai.*)

山中ニ生ジ樹上若クハ岩上ニ着生スル多年生常綠羊齒草本ニシテ往々群ヲ成スコトアリ。根莖ハ細長ニシテ横走匍匐シ、赤褐色ヲ呈セル鱗毛ヲ密生シ、下ニ鬚根ヲ發出セリ。葉ハ疎ニ根莖ヨリ出デ、小形ニシテ長サ6-10cm許アリ、無柄ニシテ質厚ク線狀ニシテ上部往々稍箆狀ヲ呈シ下部ハ漸次ニ狹窄セリ、鈍頭ニシテ全邊ヲ成シ、淡綠色ニシテ上面ハ疎ニ下面ハ密ニ淡褐色・赤褐色又ハ茶褐色ノ星芒狀毛茸ヲ布キ其狀宛モびろうどノ如シ。囊堆ハ圓形ニシテ葉裏ニ二縱列ヲ成シテ排ビ其狀のきしのぶニ於ケルガ如シ。葉脈ノ網眼ハ不齊ニ二列ヲ成シテ主ナル支脈ヲ見ズ。和名天鵞絨羊齒ハ其葉多毛ニシテ宛モびろうどノ觀アレバ云フ。

第2744圖

うらぼし科



のきしのぶ (瓦韋・劍丹)

一名　いつまでぐさ・まつふうらん・からすのわすれぐさ・やつめらん

古歌　しのぶ (同名アリ)

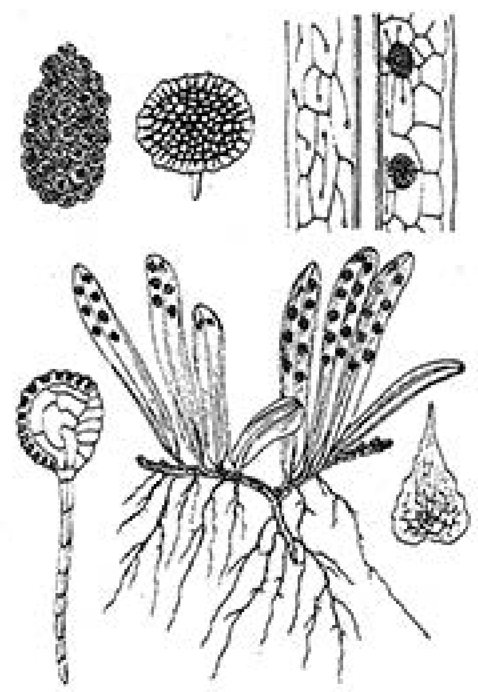
Polypodium Thunbergianum *Makino*

(＝Pleopeltis Tbunbergiana *Kaulf.*; Lepisorus Thunbergianus *Ching*; Polypodium lineare *Thunb.* non *Burm. et Houtt.*; Pleopeltis linearis *Moore.*)

極テ普通ニ樹皮上・岩面或ハ屋脊上等ニ見ル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ稍粗大ニシテ横走シ往々分枝シ、黑褐色又ハ暗褐色ノ鱗片ヲ密生シ下ニ鬚根ヲ有ス。葉ハ相接シテ根莖ヨリ出デ、相接近シテ叢生スルガ如シ、全邊ノ線狀ニシテ長サ10-30cm、幅5-10mm、鋭尖頭ヲ有シ、底部ハ漸次狹窄シテ短柄ト成リ、革質ニシテ厚ク、表面ハ深綠色ニシテ小孔點散布シ、裏面ハ淡綠色ニシテ中脈ハ著シク隆起シ、支脈細脈ハ網眼狀ヲ成セドモ葉肉中ニ沈在シテ見エズ。囊堆ハ葉裏ノ上半部ニ生ジ圓形ニシテ中脈ノ兩側ニ並列シ黃色ヲ呈ス。和名軒しのぶハ此種往々屋根ノ簷端ニ生ズルヨリ斯ク云ヒ、何時迄草ハ綠色ヲ保チテ長ク生活スルヨリ云ヒ、松風蘭ハ松樹上ノふう蘭ノ意、烏の忘れ草ハ烏ノ忘レテ遺セシ草ノ意、又八つ目蘭ハ葉裏ノ金星(囊堆)八ツアルノ意ニテ其多數ヲ表セシ者ナリ。

第 2745 圖

うらぼし科



ひめのきしのぶ

一名　よろひらん・みやまいつまでぐさ

Polypodium Thunbergianum *Makino* var. Onoei *Makino.*

(=P. Onoei *Franch. et Sav.*; Lepisorus Onoei *Ching*; P. lineare *Thunb.* var. Onoei *Makino*; P. lineare *Thunb.* var. subspathulatum *Takeda.*)

山地ノ岩上・樹幹等ニ着生スル多年生常綠羊齒草本ニシテ小形ナリ。根莖ハ痩長ニシテ長ク横走シ、黒褐色ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ疎ニ根莖ヨリ出デテ相排ビ各自互ニ少シク相隔タリ、小形ニシテ立チ長サ3-7cm、幅2-5mmアリ、線形ニシテ上部稍篦狀ヲ成シ、鈍頭或ハ圓頭ヲ有シ、底部ハ漸次狹窄シテ短キ葉柄狀ヲ呈シ或ハ明カニ短柄ヲ有ス、革質或ハ稍薄キ革質ヲ成シ、上面ハ無毛綠色ニシテ細微ナル小孔黒點ヲ散布シ、下面ハ中脈ノ下部ニ鱗片ヲ疎生シ、中脈ハ稍分明ナリト雖モ網眼ヲ成セル細脈ハ葉肉中ニ沈在ス。囊堆ハ葉ノ裏面上部ニ二列ヲ成シ圓形ニシテ黄色ヲ呈ス。予ハ本品ヲ以テのきしのぶノ一變種ト斷ズ。和名姫軒しのぶハ之レヲのきしのぶニ比ブレバ小形ナルヲ以テ斯ク云フ、鎧蘭ハ其葉ノ相並ブノ狀鎧ノ袖ノ層ニ似タルヨリ云ヒ、深山何時迄草ハ深山ニ生ジテ永ク生活スルヨリ云フ。

第 2746 圖

うらぼし科



みやまのきしのぶ

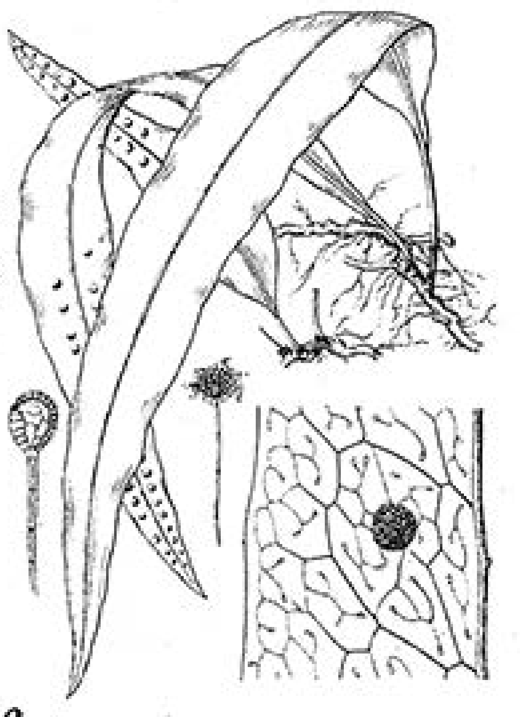
Polypodium ussuriense *Regel.*

(=Lepisorus ussuriensis *Ching.*)

諸州ノ深山老樹上ニ着生シテ生活セル多年生常綠羊齒草本ニシテ全形のきしのぶニ似タリト雖モ、根莖ハ纖長ニシテ長ク横走シ、下ニ鬚根ヲ出シ上面ニ舊葉ノ脱痕ナル吸盤狀ノ小痾ヲ疎布シ且短キ黒色鱗片ヲ平布シ、又疎ニ葉ヲ生ジテ寡ク、葉面モ亦質薄キ革質ヲ成シ、葉柄ハ頗ル明カニ存在シ長サ2-4cmニシテ痩長ナル點等ヲ異ニス。葉面ハ線狀披針形全邊ニシテ上下漸次ニ狹窄シ下ハ狹楔形ヲ成シ上ハ鋭尖頭ヲ呈シ、長サ10-30cm、幅5-15mmアリ、上面ハ深綠色ニシテ細微ノ暗點ヲ散布シ、下面ハ白綠色ヲ呈ス。中脈ハ分明ナリト雖モ網眼ヲ成セル細脈ハ外面ヨリ看取スベカラズ。囊堆ハ葉ノ上部裏面ニ二列ニ排ビ稍小ナル圓形ヲ成シテ黄色ヲ呈セリ。和名ハ深山軒しのぶノ意ニシテ通常深山ニ生ズルヨリ云フ。

第 2747 圖

うらぼし科



ほていしだ

一名　おほのきしのぶ

Polypodium annuifrons *Makino.*

(=Lepisorus annuifrons *Ching.*)

諸州ノ深山ニ在テ通常老樹ノ幹上ニ着生スル多年生落葉羊齒草本。根莖ハ横走シテ分枝シ、太キ針線狀ニシテ屈曲シ黒褐色長卵形ノ細鱗片ヲ密布シ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ各自稍相接近シテ根莖ヨリ出デ、葉柄ハ長サ1-2cmアリテ根莖ト節合シ、柄本ニ細鱗片ヲ具フ。葉面ハ長サ9-23cm、幅1-3cm許アリテ披針形ヲ呈シ、下端ヨリ四分一ノ邊其幅最モ廣ク、鋭尖頭ヲ成シ底部ハ楔形又ハ圓形、全邊又ハ多少波狀邊ヲ成シ、洋紙樣革質ニシテ中脈ハ著シク分明ナリ。囊堆ハ葉裏ノ上部ニ二列ヲ成シテ着キ圓形ニシテ黄色ナリ。葉ハ冬季ニ至テ黄落スル殊性アリ。和名布袋羊齒ハ何ノ意ニテ名ケシ乎、大軒しのぶハ大形ナルのきしのぶノ意ナリ。

ひめのきしのぶ
みやまのきしのぶ
ほていしだ　おおのきしのぶ

→ さくいん

みつでうらぼし（鵞掌金星草）

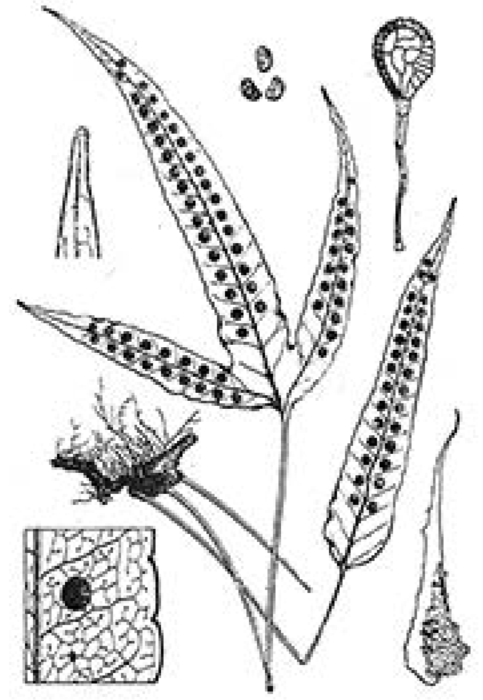
Polypodium hastatum *Thunb.*

(=Drynaria hastata *Fée*; Pleopeltis hastata *Moore*; Phymatopsis hastata *Kitagawa.*)

山中丼ニ山足ノ石牆等ニ普通ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ横走シ、赤褐色又ハ茶褐色ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ少數稍相接近シテ根莖ヨリ出デ、葉柄ハ長サ5-25cm、針線狀ニシテ質硬ク光澤アリ。葉面ハ其能ク成長セル者ハ深ク三裂シ、中央片ハ最モ大ニシテ長サ5-15cm、幅2-3cm、披針形或ハ細長披針形、鋭尖頭ヲ成ス、兩側片ハ少シク短シ。又小形或ハ稍大形ニシテ尚分裂セズ長橢圓狀披針形或ハ披針形ノ單形ヲ成ス者アリ、又多少分裂シテ其中間ニ立ツ者アリテ一定セズ。上面ハ綠色、裏面ハ多少白色ヲ帶ビ支脈分明ニシテ邊緣ハ極メテ狹ク附緣シ低平ナル波狀鈍齒ヲ成ス。囊堆ハ圓形ニシテ黄色ヲ呈シテ二列ニ排ビ各支脈ノ間ニ點在ス。本種ノ名ハ元來うらぼしニシテ、其三岐葉ノ者ヲ特ニみつでうらぼしト云フ、今日ニ在テハ此種ノ通稱トシテ此みつでうらぼしヲ用ウルヲ普通トス。和名三手裏星ハ其葉三岐シ且ツ其星狀ノ囊堆葉裏ニ着生セルヨリ云フ。

第 2748 圖

うらぼし科



たかのはうらぼし

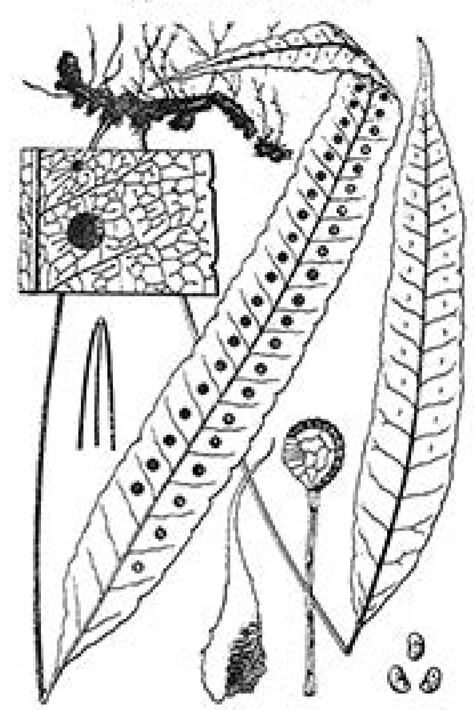
Polypodium Engleri *Luerss.*

(=Phymatopsis Engleri *H. Ito.*)

暖地ノ山地岩上ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ強壯ニシテ長ク横走シ屈曲シテ疎ニ分枝シ、下ニ根ヲ出シ、赭褐色ノ鱗片ヲ密生シ、疎ニ葉ヲ出ス。葉ハ硬質痩長ナル葉柄ヲ具ヘ、最モ長キ者20cm餘ニ達シ柄本ニ節アリ。葉面ハ單一ニシテ線狀長橢圓形ヲ成シ、大ナル者ハ長サ26cm、幅3cmニ及ビ、鋭尖頭、底部ハ鋭形ヲ呈シ、葉緣ハ波狀鈍齒ヲ成シテ極メテ狹ク附緣ス、質稍硬ク、革狀洋紙質ニシテ毛ナク、綠色ヲ呈ス。中脈ハ痩長ニシテ下面ニ隆起シ、支脈ハ羽狀ヲ成シ、細脈ハ多數ノ不齊小網眼ト成リ、眼中ニ游離小脈アリ。囊堆ハ裸出シテ包膜無ク、圓形黄色ニシテ中脈ト葉緣トノ中間ニ各一縱列ヲ成シテ排ビ、支脈ト交互ス。子囊ニハ長柄アリ。和名ハ鷹の羽裏星ノ意ニシテ鷹の羽ハ其葉狀ニ基キシ者ナリ。

第 2749 圖

うらぼし科



みやまうらぼし

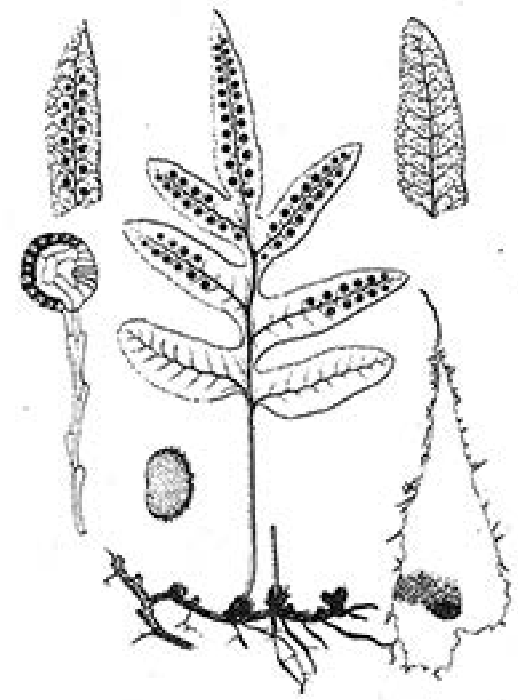
Polypodium Veitchii *Baker.*

(=Phymatopsis Veitchii *H. Ito*; Polypodium senanense *Maxim.*)

深山ノ岩面ニ着生スル多年生ノ落葉小羊齒草本。根莖ハ横走シ、硬膜質褐色ノ鍼狀披針形鱗片ヲ密生シ下ニ鬚根ヲ生ゼリ。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジテ數少ナク、葉柄ハ長サ2-9cm、痩細ナル針線狀ナリ。葉面ハ長サ6-12cm、幅4-8cm、長卵形ニシテ少數ノ羽片ニ深裂シ、薄キ洋紙質、上面ハ綠色裏面ハ多少白色ヲ帶ブ。裂片ハ長橢圓形、鋭頭又ハ鈍頭ヲ有シ、淺キ鈍鋸齒アリ。葉脈ハ疎ニ網眼狀ヲ成シ游離脈ヲ具フ。囊堆ハ圓形ニシテ黄色ヲ呈シ裂片中脈ノ兩側ニ各一列ニ排ビ羽狀出ヲ成セル支脈ノ間ニ位ス。和名ハ深山裏星ノ意ニシテ深山ニ生ズルヨリ云フ。

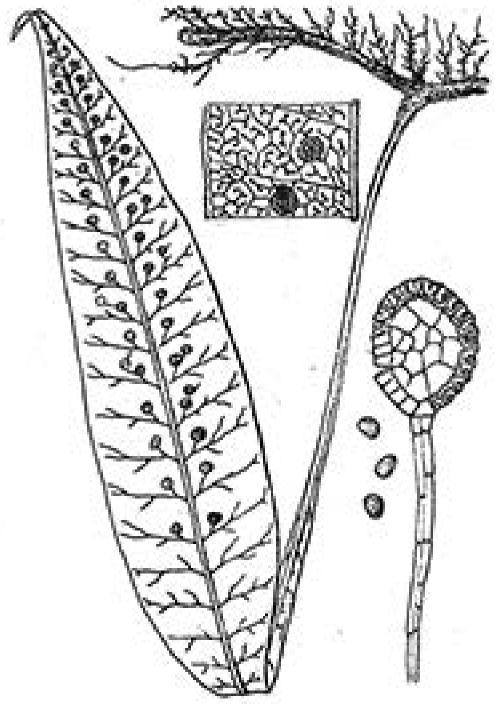
第 2750 圖

うらぼし科



みつでうらぼし
たかのはうらぼし
みやまうらぼし

第2751圖



うらぼし科

くりはらん（水石韋）

一名　ほしひとつば・うらぼし

Polypodium ensatum *Thunb.*

(＝Pleopeltis ensata *Moore*; Microsorium ensatum *H. Ito.*)

山地樹下ノ陰地或ハ岩上等ニ生ズル多年生常綠羊齒草本ニシテ往々群ヲ成シテ繁茂ス。根莖ハ太キ針線狀ヲ成シテ長ク橫走シ、通常深綠色ニシテ淡褐色薄質ノ披針形鱗片ヲ密布ス。葉ハ極メテ疎ニ出デテ長葉柄ヲ有シ、柄長凡20-30cm、硬質ニシテ前側ニ縱溝ヲ具フ。葉面ハ洋紙質ニシテ長サ20-40cm、幅5-6cm、長橢圓狀披針形ヲ呈シ、鋭尖頭及ビ鋭尖底ヲ有シ下部ハ漸次葉柄ニ沿下シ、葉緣ハ全邊ニシテ多少波狀ヲ成ス者アリ。中脈及ビ羽狀ヲ成セル支脈ハ著シク著明ナリ。葉柄及ビ葉裏面ニハ淡褐色ノ薄質鱗片ヲ散布ス。嚢堆ハ圓形ニシテ裏面ニ散生スレドモ多クハ中脈ノ兩側ニ一列ヲ成シテ排ベリ。和名ハ栗葉蘭ノ意、即チ其葉狀ヲくりノ葉ニ比シテ斯ク云ヒ、星一つ葉ハ葉裏ニ星狀ヲ成セル圓形嚢堆アルヲ以テ云ヒ、裏星ハ同ジク葉裏ニ星狀嚢堆ヲ着クル故云フ。

第2752圖



うらぼし科

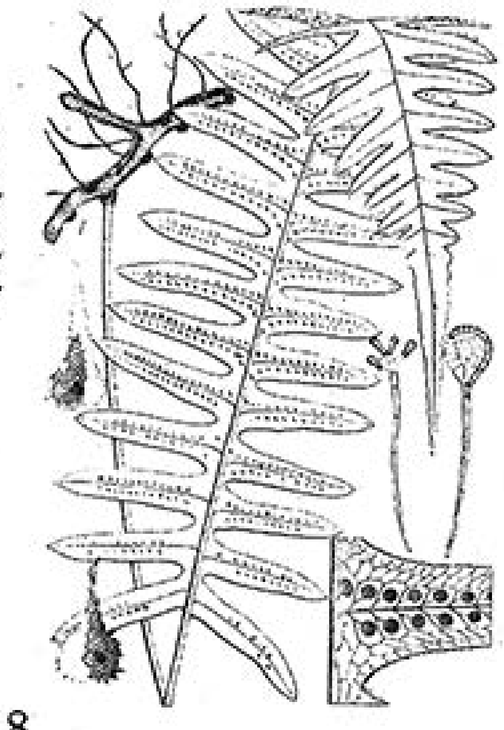
やのねしだ

Polypodium subhastatum *Baker.*

(＝Microsorium subhastatum *Ching*; P. Buergerianum *Miq.*)

暖地ノ樹陰ニ見ル多年生常綠羊齒草本ニシテ濕潤ノ地ニ生ジ岩上又ハ濕地ニ匍匐シ或ハ樹幹等ニ攀援ス。根莖ハ往々非常ニ長ク延ビテ暗色ノ針線狀ヲ成シ、淡褐色披針形ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ疎ニ根莖ヨリ出デ有柄ニシテ下方ノ者ハ其葉面截形底ノ鉾狀三角形、上方ノ者ハ漸次ニ長形ヲ呈シ遂ニ鋭底ノ披針狀線形ト成リ一株上其形狀大小一樣ナラズ、葉頭ハ鈍形・鋭形又ハ鋭尖形ヲ成ス、洋紙質ニシテ上面深綠色、裏面多少淡綠色ヲ呈シ、全邊又ハ波狀邊ヲ成シ、長サ4-20cm、幅1-4cmヲ算シ、葉柄ハ長サ1-5cm許アリ。嚢堆ハ小形ニシテ多數アリ圓形ニシテ黃色ヲ呈シ葉ノ裏面ニ星布シ嫩キ時ハ之レヲ掩フニ稜角アル楯形ノ細鱗ヲ以テス。和名矢の根羊齒ハ其葉形ニ基テ云フ。

第2753圖



うらぼし科

あをねかづら（水龍骨）

一名　びろうどしのぶ・いわしぼね・さるのしゃうが（同名アリ）・はひしゃうが

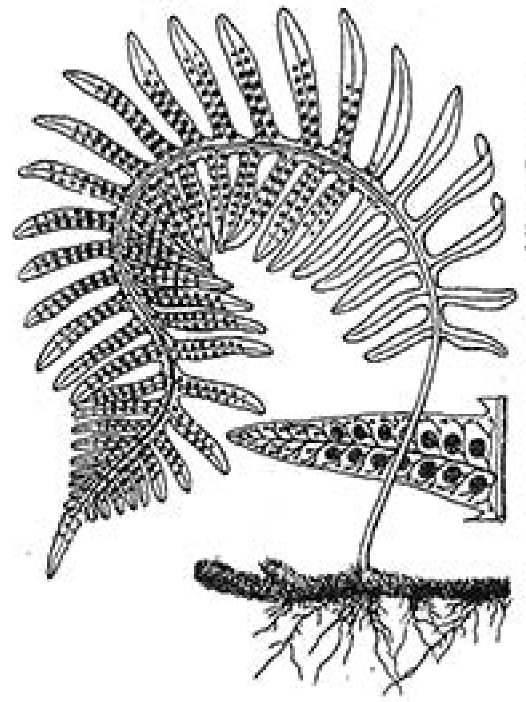
Polypodium niponicum *Mett.*

(＝Marginaria niponica *Nakai.*)

暖地ノ岩上樹幹等ニ着生スル常綠ノ多年生羊齒草本ニシテ往々相密集シテ繁茂セリ。根莖ハ長ク橫走シ、青綠色ヲ呈セル多肉質ノ棒狀ニシテ屈曲分枝シ通常互ニ交錯シ、脱落シ易キ褐色ノ卵狀鱗片ヲ帶ビ疎ニ鬚根ヲ下セリ。葉ハ根莖ト關節シテ疎ニ出デ懸垂スルヲ常トシ、葉柄ハ葉全長ノ約三分ノ一ヲ占メ、褐色ノ光澤アル針線狀ニシテ硬シ。葉面ハ狹長ナル長橢圓形ニシテ長サ20-35cm許、鋭尖頭ヲ有シ、下底ハ截形、單羽狀ニ深裂シ先端ハ其羽片漸次小ト成リ、質薄クシテ淡黃綠色ヲ呈シ、兩面ニ軟キ細毛ヲ密布シびろうどノ觸感アリ。羽片ハ多數ニシテ開出シ廣線狀ニシテ鋭頭、獨特ノ網狀脈ヲ有シ、小ナル圓形ノ嚢堆ハ網眼中ニ遊離シタル小脈ノ先端ニ生ジ羽片中脈ノ兩側ニ各一列ヲ成ス。子嚢ハ長柄ヲ有ス。和名ハ青根蔓ノ意ニシテ其根莖青綠色ナルヲ以テ云ヒ、天鵞絨しのぶハ其葉軟細毛ヲ布キ之レニ觸レバびろうどノ如ケレバ云ヒ、鰯骨ハ其羽狀ノ葉ヲいわしノ骨ニ擬セシ者、猿の生薑ハ其肥厚ノ根莖ヲ山ニ棲ム猿ノ食フ薑ニ喩ヘシ者、又這ひ生薑ハ其匍匐セル多肉根莖ヲ薑ニ比セシ者ナリ。

くりはらん　うらぼし
やのねしだ
あおねかずら

第2754圖



うらぼし科

おしゃぐじでんだ

一名　おしゃごじでんだ

Polypodium japonicum *Makino.*

(＝P. vulgare *L.* var. japonicum *Franch. et Sav.*; P. Fauriei *Christ.*)

諸州山地ノ岩上又ハ樹上ニ見ル多年生羊齒草本ニシテ冬季ハ其葉枯落ス。根莖ハ橫走シ稍綠色ヲ呈シ、黃褐色卵形ノ鱗片ヲ密布シ、稍接近シテ葉ヲ出ス。葉ハ長サ10-20cm許アリ、葉柄ハ長サ2-4cm許アリテ褐色ノ光澤アル針線狀ヲ成ス。葉面ハ長橢圓狀披針形、單羽狀ニシテ先端ハ漸次狹小ト成リテ鋭尖頭ヲ呈シ、底部ハ截形ヲ成セリ。羽片ハ狹キ線形ニシテ鈍頭ヲ有シ、邊緣ハ淺キ鈍鋸齒ヲ具ヘ、葉脈ハ羽狀ヲ成ス。嚢堆ハ細小ナル圓形ニシテ羽片ノ裏面ニ二列シ其數多シ。葉乾燥スレバ表面ヲ內ニシテ圓ク卷キ込ム特性アリ、故ニ之レヲ乾腊標品ト成ス時ハ能ク渦卷狀ト成ル。和名ハ御社宮寺でんだノ意、此種始メ信州木曾ナル社宮寺ノ林中ニ採ル故ニ斯ク名ク、でんだハ或ルしだノ名ナリ。

第2755圖



うらぼし科

いはひとで

一名　いはしゃうが・せいりょうかづら・にっくゎうしだ

Polypodium ellipticum *Thunb.*

(＝Gymnogramme elliptica *Baker*; Colysis elliptica *Ching.*)

暖地樹下ノ岩面等ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ橫走シ粗大多肉ニシテ疎ニ分枝シ、深綠色ニシテ黑褐色ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ稍疎ニ根莖ニ生ジ長葉柄アリテ立チ、根莖ト關節ス。葉柄ハ狹長ニシテ硬ク、狹翼アレドモ鱗片ハ殆ド之レ無クシテ裸出シ綠色ナリ。葉面ハ外形卵圓ニシテ15-20cm長ヲ有シ、殆ド全裂程度ニ疎ニ羽狀ニ深裂シ、側羽片ハ三乃至五對、各片相距リテ間隙ヲ有シ長橢圓狀披針形全緣ニシテ長尾樣鋭尖頭ヲ有シ底部多クハ稍狹窄シテ中軸ノ翼部ニ合流ス、滑澤ナル革狀洋紙質ニシテ深綠色ヲ呈シ、乾ケバ乃チ黑變ス。胞子葉ハ裸葉ヨリ高ク抽キ其羽片ハ稍狹シ。嚢堆ハ線形ニシテ羽片中脈ト葉緣トノ間ニ斜ニ相排ビ黃色ヲ呈シテ苞膜無ク、胞子ニハ不規則ノ稜アリ。和名岩人手ハ此種岩上ニ生ジテ其葉人ノ手掌ヲ擴ゲシ狀ノ如ケレバ云ヒ、岩薑ハ岩ニ生ゼル其肥厚根莖ヲしゃうがニ擬シテ斯ク呼ビ、青龍蔓ハ其匍匐セル綠色多肉ノ根莖ヲ走龍ニ比シテ云ヒ、日光羊齒ハ野州日光ニ在ルヲ以テ云フ（此種果シテ同地ニ在ル乎否乎）。

第2756圖



うらぼし科

こけしだ

一名　むかでしだ・ひめこしだ・やうらくしだ・なんきんこしだ・おほくぼしだ

Polypodium trichomanoides *Sw.* forma Okuboi *Makino.*

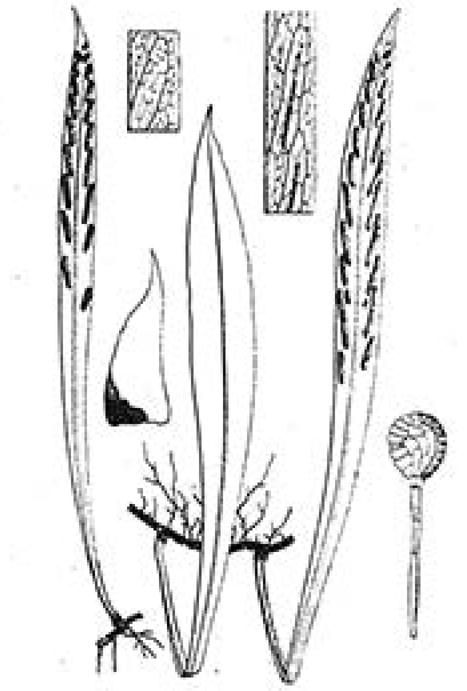
(＝P. Okubci *Yatabe.*)

中部以南ノ森林中樹幹岩面等ニ着生スル小形羊齒ニシテ長サ3-10cm、一見蘚類ノ如シ。根莖ハ短小。葉ハ簇生シ且多クハ下垂シ葉柄ハ短シ。葉面ハ線形、羽狀ニ深裂シ兩面ニ毛茸ヲ散生ス。裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ成シ、櫛齒狀ニ齊列ス。嚢堆ハ羽裂片ノ基部ニ一個ヅツ脈上ニ生ジ、小球狀ニシテ苞膜ヲ有セズ、中脈ヲ挾ンデ二列ヲ成ス。此羊齒ハ初メ明治十年頃東京ノ博物局員小野職愨・田中房種・田代安定・中島仰山・織田信德數氏ニ由テ紀州ニ發見採集セラレ乃チこけしだ等ノ名ヲ下セリ、大久保三郎氏ノ之ヲ箱根ニ採リシハ其レヨリ遙ニ後ノ年ナリ。和名苔羊齒ハ其草小ニシテ蘚ニ類スルヨリ云ヒ、蜈蚣羊齒ハ其羽裂セル葉ノ形狀ヨリ云ヒ、姬小羊齒ハ其草ノ小ナルヨリ云ヒ、瓔珞羊齒ハ其草ノ生ゼル狀ヨリ云ヒ、南京小羊齒ハ其草ノ小ナルヨリ云フ、南京トハ小形ヲ意味スル時能ク使用ス、即チなんきんこざくらノ如キ是レナリ、大久保羊齒ハ此しだヲ相州箱根ニ採リシ東京大學理科大學植物學教室助教授大久保三郎氏ヲ記念セシ名稱ナリ。

おしゃぐじでんだ　おしゃごじでんだ
いわひとで
おおくぼしだ　こけしだ　むかでしだ

第2757圖

うらぼし科



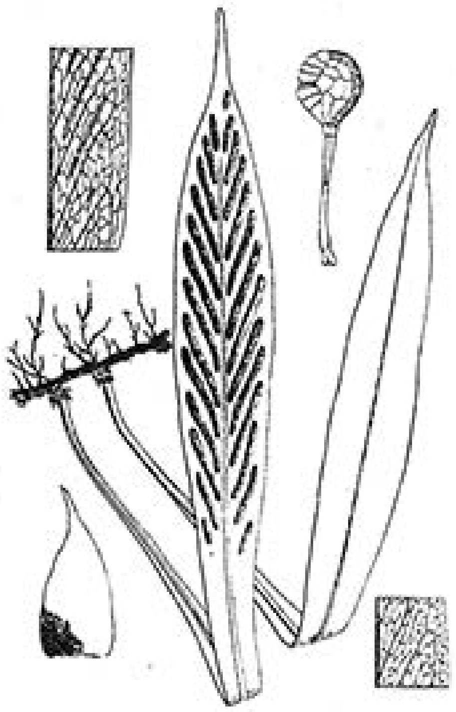
いはやなぎしだ

Loxogramme salicifolia *Makino.*
(=Gymnogramme salicifolia *Makino*; Polypodium Makinoi *C. Chr.*)

暖國ノ山地岩上又ハ樹幹等ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ針線狀ニシテ黑色ヲ帶ビ長ク匍臥シ、淡黑褐色長卵形ノ鱗片ヲ被ル。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジ單形ニシテ長サ15-20cm、幅5-17mm、狹長ナル倒披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、底部ハ漸次ニ狹窄シテ遂ニ葉柄ニ流レ、厚キ革質ニシテ全邊ヲ成シ時ニ微ナル波狀ヲ成スコトアリ、上面ハ綠色裏面ハ淡色ニシテ乾燥スレバ邊緣表面ニ反卷ス。中脈ハ葉ノ上面ニ隆起シ、細脈ハ葉肉內ニ沈在シテ網眼ヲ形成シ、眼中ニ多少ノ游離小脈ヲ具フ。囊堆ハ裏面上半部ヲ占メ線形ニシテ黃色ヲ呈シ、中脈ノ兩側ニ各一列ニ相排ビ互ニ少シク相重ナリテ多少縱列ノ狀ヲ呈セリ。和名岩柳羊齒ハ岩上ニ生ジテ柳葉狀ヲ呈スルヨリ云フ。

第2758圖

うらぼし科



さじらん

一名　うすいた・たかのは・いはみの(同名アリ)
Loxogramme Fauriei *Copel.*
(=Polypodium Fauriei *Makino et Nemoto.*)

暖國ノ山地岩上又ハ樹幹等ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ細キ針線狀ニシテ暗色ヲ帶ビ長ク橫走シテ茶褐色又ハ淡黑褐色長卵形或ハ卵狀鍼形ノ鱗片ヲ被リ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ單形ニシテ疎ニ根莖ヨリ出デ、倒披針形、表面ハ綠色裏面ハ淡綠色ヲ呈シ、厚キ革質ニシテ長サ15-25cm、幅1-2.5cm、銳尖頭ヲ有シ底部ハ次第ニ狹窄シテ遂ニ葉柄ニ移行シ全邊ニシテ乾燥スル時ハ表面ニ反卷ス。柄本ニ鱗片多シ。囊堆ハ裏面ノ上半部ニ生ジ、黃色ノ線狀ニシテ中脈ノ兩側ニ於テ互ニ平行シツツ斜ニ竝列シ、いはやなぎしだニ於ケルガ如ク殆ンド縱列ノ狀ヲ成スト相異ナレリ。葉脈ハ葉肉中ニ沈在シ支脈ノ間ニ網眼ヲ形成シ眼中多少ノ游離小脈ヲ有セリ。和名 匙蘭竝ニ鷹の羽ハ葉形ニ由リ、薄板ハ葉質ニ由リテ名ケ、岩蓑ハ多數岩ニ生ゼル狀ヲ形容シテ名ケシナリ。

第2759圖

うらぼし科



たきみしだ

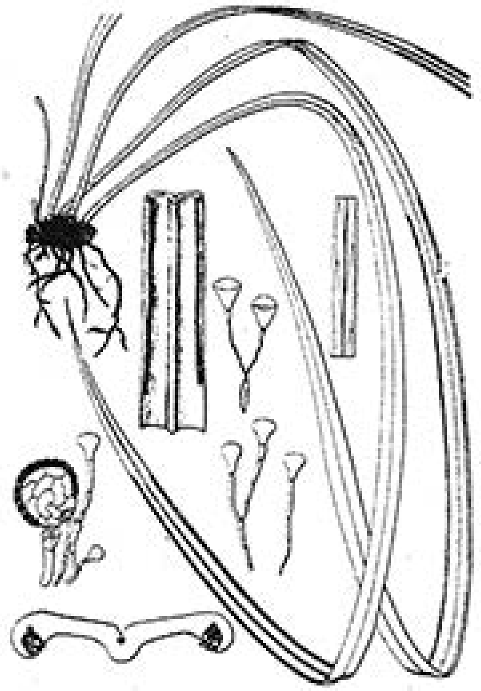
Antrophyum japonicum *Makino.*

暖地ノ山間樹下ノ岩面或ハ岩間ニ生ズル多年生常綠小形ノ羊齒草本ニシテ濕潤ノ氣ヲ好ム性アリ。根ハ叢生シ栗殼色ノ密毛ヲ有ス。葉ハ數片叢生シ、葉柄ハ多少多肉ニシテ狹長、兩側ニ多少附條アリ、長サ或ハ葉面ヨリ短ク或ハ長シ。葉面ハ長橢圓形或ハ微ニ菱狀ヲ成セル橢圓形ニシテ兩端狹窄シ、上部ハ銳頭或ハ鈍頭、時ニ兩裂スル者アリ、下部ハ漸次ニ狹窄シテ楔形ヲ呈シ遂ニ葉柄ト成ル、全邊ニシテ邊緣薄ク、葉肉ハ稍厚クシテ毛無ク深綠色ヲ呈シテ長サ10-30cm許アリ。葉脈ハ網眼狀ヲ成シテ中脈ヲ見ズ、網眼ハ縱ニ長シ。囊堆ハ葉脈ニ沿フテ縱通シ單形或ハ兩岐シ又ハ左右相連ナリ微シク葉肉中ニ陷在ス。本種ハ本邦產羊齒中ノ稀品ナリ。和名 瀧見しだハ一ノ記念名ニシテ、予明治十九年ノ春觀瀑ノ爲メ土佐高岡郡上分(カミブン)村樽の瀧ニ至リシ時之レヲ其地ノ岩上ニ得タリ、故ニ斯ク命名セシナリ。

いわやなぎしだ
さじらん　うすいた
たきみしだ

第2760圖

うらぼし科



ししらん

一名　いはひげ
Vittaria flexuosa *Fée.*
(=Vittaria japonica *Miq.*)

暖國ノ山地ニ在テ樹下陰地ノ岩石樹上等ニ生ジ垂下セル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ短ク橫走シ密ニ暗褐色ノ鍼狀銳尖頭ノ鱗片ヲ被リ、下ニ黃褐色ノ細毛アル鬚根ヲ發出ス。葉ハ接近シテ根莖ヨリ出デ、狹長ニシテ下部ハ少シク上向スト雖モ其上部ハ下ニ向フテ下垂ス。長サ30-50cm許、幅7mmニ達シ、厚キ革質ニシテ深綠色ヲ呈シ線形ニシテ下部ハ漸次狹窄シ遂ニ多少黑色ノ葉柄ト成リ、葉頭ハ長キ銳尖ヲ成シ、上面ハ中脈ニ沿フテ溝入シ、邊緣ハ全邊ニシテ乾燥スレバ裏面ニ反卷ス。中脈ハ顯著ニシテ裏面ニ隆起シ、葉肉中ニ沈在セル左右ノ羽狀支脈ハ葉邊ノ近邊ニ於テ互ニ連ナル。囊堆ハ狹長ニ連續シテ狹線形ヲ成シ濃褐色ヲ呈シ、葉ノ裏面邊緣ノ淺溝中ニ在テ葉緣ノ擁スル所トナル。和名ハ蓋シ獅子頭（ししがしら）ニ比シ卽チ其簇生シテ蓬々ト亂レタル葉ヲ形容シ名ケシ者ナラン、岩鬚ハ岩ニ生ジテ其葉細長キ故云フ。

第2761圖

うらぼし科



わらび (蕨)

Pteridium aquilinum *Kuhn.*
(=Pteris aquilina *L.*)

諸州山野ニ多キ極メテ普通ノ多年生枯葉羊齒草本。根莖ハ鉛筆大ニシテ質頗ル强壯、長ク地中ヲ橫走シ、春時高サ30cm 內外ノ新葉ヲ萌出シ肥厚セル長柄ヲ有シテ直立シ、未ダ開展セザル時ハ拳曲狀ヲ成シ、白茶色ノ綿毛ヲ被フル。成葉ハ粗大ナル葉柄ヲ具ヘ、葉柄ハ黃綠色ニシテ滑澤無毛、柄本ノ地中ニ入リシ部ハ肥厚黑色ニシテ細毛アリ。葉面ハ略ボ革質且硬質ニシテ裏面ハ無毛或ハ微シク毛アリ、卵狀三角形、長幅共ニ50cm 以上ニ及ビ三回羽狀ニ分裂ス。最終裂片ハ長橢圓形、鈍頭全邊ニシテ互ニ接近シ、羽片先端ニ於テハ分裂セズシテ各最終裂片ト略ボ同形ヲ呈シ、細脈ハ密ニシテ分生シ平行狀ヲ成シ兩岐ス。囊堆ハ連續シテ葉緣ノ葉裏ニ反卷セル兩苞膜內ニ在リテ褐色ヲ呈セリ。通常春日其未ダ開展セザル嫩葉ヲ食用トス、又根莖ヲ打碎シテ澱粉ヲ採ル、卽チ所謂蕨粉是ナリ、其澱粉ヲ採リシ殘莖ヲ以テ蕨繩ヲ製ス、頗ル耐久力アリ。此一變種ニ葉裏ニ毛多キ者アリけぶかわらび(var. lanuginosa *Hook.*)ト呼ブ。和名わらびハから(莖)め(芽)ノ轉呼ニシテわらハから（莖）ニ通ズルヲ以テ此草ノ狀ニ由テ名ケシ者ナラント松岡靜雄氏謂ヘリ。

第2762圖

うらぼし科



ゐのもとさう (鳳尾草)

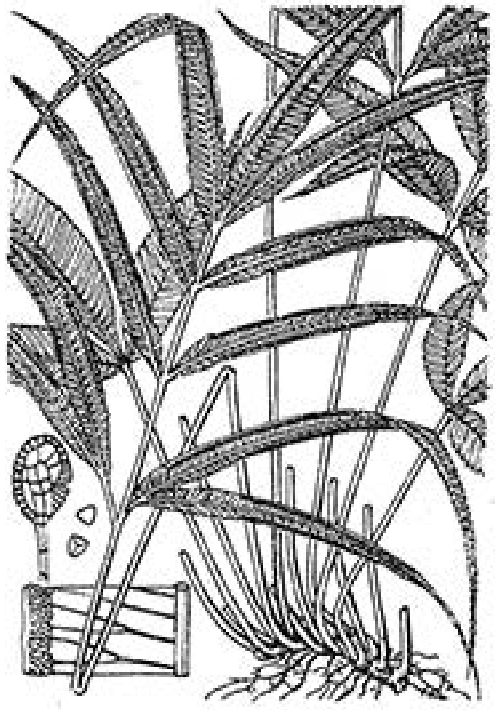
一名　けいそくさう・とりのあし
Pteris multifida *Poir.*
(=P. serrulata *L. fil.*)

諸州ニ普通ニ見ル多年生常綠羊齒草本ニシテ人家ノ側・石垣ノ間・土塀ノ下・岩崖ノ面等ニ生ズ。根莖ハ短ク橫臥シ密ニ栗褐色ノ鱗片ヲ生ズ。葉ハ根莖ヨリ叢生シ高サ20-40cm許アリ。葉柄ハ瘦細ニシテ三稜ヲ有シ黃褐色ニシテ光澤アリ。葉面ハ洋紙質ニシテ特狀アル羽狀ニ分裂シ、中軸ニモ亦翼狀ノ部分ヲ有ス。羽片ハ線形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、分立シテ分岐セル細脈ヲ具フ。葉ニ兩樣アリテ一ハ裸葉、一ハ胞子葉ナリ、裸葉ハ低クシテ羽片ノ幅少シク廣ク且細小ナル鋸齒アリ、胞子葉ハ高クシテ羽片ノ幅狹クシテ全邊ナリ。囊堆ハ長ク葉緣ニ相連ナリテ褐色ヲ呈シ邊緣反卷シテ之ヲ擁セリ。和名井の許草ハ井ノ邊ニ生ズル草ノ意、從來之レニ井口邊草ノ漢名ヲ充テシヲ以テ之レニ基キ斯ク呼ビシナリ、鷄足草ハ其分岐セル葉形ニ基キ、とりの足モ同ジク其葉形ヲ鷄ノ足ニ象ドリ名ケシ者ナリ。漢名 井口邊草(誤用)

ししらん　いわひげ
わらび
いのもとそう

第2763圖

うらぼし科



おほばのゐのもとさう

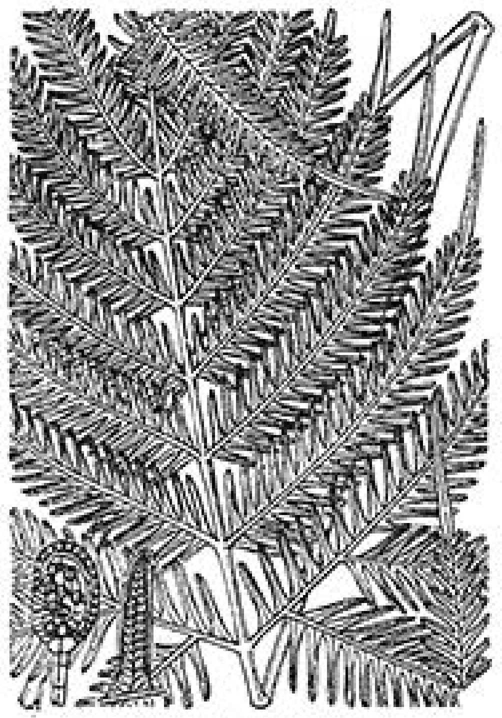
Pteris cretica *L.*

(＝P. nervosa *Thunb.*)

山地ノ樹下渓畔等ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ短ク横臥シ硬質ニシテ濃褐色ノ鱗片ヲ被リ、多數葉ヲ叢生ス。葉柄ハ長サ20-40cm、痩長ナル針線狀ニシテ縱溝ヲ有シ綠黃色ニシテ光澤アリ。葉ニ兩樣アリテ一ハ裸葉、一ハ胞子葉ナリ、裸葉ニ於テハ葉面長卵形、羽狀複葉ヲ成シ、羽片ハ一乃至五對、長橢圓狀線形、長サ10-20cm、幅2-3cmニシテ鋭尖頭、殆ド無柄、顯著ナル中脈、平行脈及ビ細鋸齒ヲ有シ、最下羽片ハ直ニ分レテ二小葉ト成ル、中軸ニハ翼ヲ有セズ。胞子葉ハ裸葉ニ比シテ幅狹ク、羽片ノ邊緣ニ沿テ褐ヘヲ呈セル嚢堆ヲ有シ邊緣反卷シテ之レヲ擁セリ。一變種ニ其羽片ノ中央ニ白斑アル者アリ、まつざかしだ一名はつゆきしだ又ハおきなしだ(var. albo-lineata *Hook.*)ト稱セラル。和名ハ大葉の井の許草ノ意ニシテ其草ゐのもとさうヨリ大ナレバ斯ク云フ。

第2764圖

うらぼし科



はちぢゃうしだ

一名　めへご

Pteris biaurita *L.*
var. quadriaurita *Luerss.*

(＝P. quadriaurita *Retz.*)

暖地ノ山野ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ粗大ニシテ葉ハ簇生シ、葉柄ハ直立シテ鱗片ナク硬質平滑ナリ。葉面ハ外形卵狀橢圓形ヲ呈シ、長サ30-60cm、再羽狀ニシテ羽片ハ中軸ノ兩側各五乃至七片、尾狀鋭尖頭ノ狹長長橢圓形ニシテ廣ク斜ニ開出シ且ツ微シク上方ニ弓曲シ、更ニ羽狀全裂ス。最下ノ羽片ハ下部外側ニ一二ノ大ナル長羽片ヲ有シ、其者更ニ羽狀深裂シ、又頂羽片ヲ具フ。小羽片ハ長橢圓形、鈍頭ニシテ硬膜質、全邊ニシテ葉脈ハ分生、分岐ス。嚢堆ハ殆ド全部ノ葉緣ニ生ジ、葉緣内曲シテ苞膜ノ如クニ之レヲ擁セリ。和名八丈羊齒ハ伊豆八丈島ニ産スルヨリ云ヒ、めへごハ雌へごノ意ナリ。

第2765圖

うらぼし科



あまくさしだ

Pteris dispar *Kunze.*

(＝P. semipinnata *L.*
var. dispar *Baker.*)

溫暖ノ山野ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本ニシテ往々向陽地ノ石崖等ニ生ズト雖モ特ニ樹下ノ地ニ在テ能ク繁茂ス。根莖ハ硬質ニシテ短ク、斜ニ横臥シテ濃褐色ノ鱗片ヲ有シ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ多數根莖ヨリ叢生シテ高サ30-70cmアリ。葉柄ハ痩細ニシテ赤褐色又ハ茶褐色ノ光澤ヲ有シ、三稜形ニシテ無毛ナリ。葉面ハ硬質且洋紙質ニシテ長橢圓形、單羽狀ニシテ基部ニ在テハ再羽狀ヲ成ス。羽片ハ四-五對ヲ成シテ對生シ中軸ヨリ出デテ斜上シ多少上方ニ弓曲シ、廣披針形或ハ三角狀披針形ニシテ先端ハ長尾狀ニ延ブ、羽片ノ上側ハ往々小羽片ト成ラズシテ單形ナルコトアリ、小羽片ハ線狀ニシテ鋭頭ヲ有シ、裸葉ノ者ニハ細尖鋸齒アリ。葉脈ハ分出シテ兩岐シ上部ノ者ハ單一ナリ。嚢堆ハ小羽片ノ邊緣ニ沿テ生ジ、反卷セル邊緣ニヨリテ被ハル。和名天草羊齒ハ肥後ノ天草島ニ產スルヨリ云フ。

おおばのいのもとそう
はちじょうしだ
あまくさしだ

おほばのはちぢゃうしだ

Pteris longipinnula *Wall.*

暖國ノ山地ニ生ズル多年生ノ大形羊齒草本ニシテ冬ハ葉枯ル。根莖ハ短キ塊狀ニシテ葉ハ此レヨリ發生ス。葉ハ大形ニシテ長サ1.5m以上ニ達シ、葉柄粗大ニシテ甚ダ長ク、黄褐色又ハ黄色ノ光澤ヲ有シ無毛、前面ニ縱溝ヲ有ス。葉面ハ長橢圓狀卵形ニシテ再羽狀裂ヲ成シ、羽片ハ中軸ノ兩側ニ開出シテ數對ヲ成シ、線狀長橢圓形ニシテ羽狀ヲ呈シ先端ハ尾狀ト成リテ尖リ、裸葉ニ在テハ細微ナル鋸齒アリ、最下羽片ノ外側ニ出ヅル第一小羽片ハ特ニ大形ニシテ羽片狀ヲ成ス。又葉頭者ハ急ニ狹窄シテ是レ亦一羽片狀ヲ呈ス。小羽片ハ線狀披針形、鋭尖頭ニシテ裸葉ノ者ハ細鋸齒ヲ有シ胞子葉ノ者ハ全邊ナリ。葉脈ハ多數ニシテ分立ス。嚢堆ハ小羽片ノ兩緣ニ沿テ線狀ヲ成シ反卷シタル葉緣ヲ以テ之レヲ被フ。和名ハ大葉の八丈羊齒ノ意ナリ。

第2766圖

うらぼし科



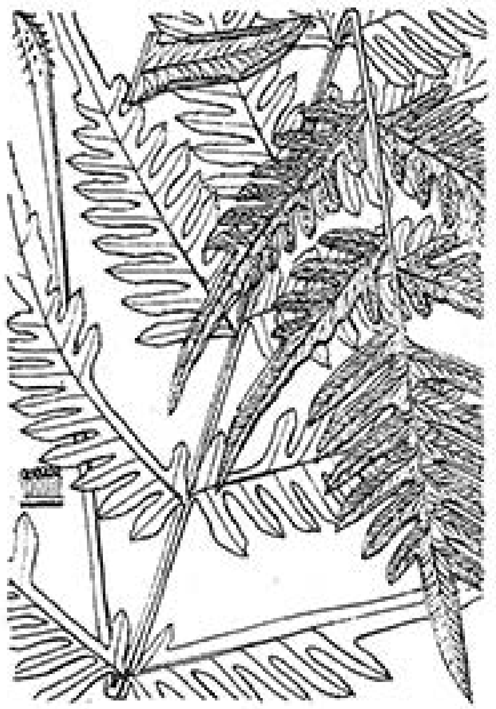
おほばのあまくさしだ

Pteris longipinnula *Wall.*
forma inaequalis *Makino.*

暖地ノ山中多濕ノ地ニ生ズル大形ノ多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ粗大ニシテ斜上シ、二三ノ葉ヲ簇生ス。葉ハ葉柄甚ダ長ク、葉面ハ長サ30-100cmニ達シ、外形長橢圓形、再羽狀裂、羽片ハ互ニ相距リ、鎌狀長橢圓形ニシテ羽狀ニ深裂シ、稍草質樣ノ洋紙質ニシテ黃綠色ヲ呈シテ無澤、先端ハ急ニ狹窄シテ長ク尾頭ヲ成シ、葉面ノ頂部ハ羽狀ニ深裂セル末羽片ト成リテ同ジク長尾頭ヲ有シ、裸葉ニハ邊緣ニ細鋸齒アリ。おほばのはちぢゃうしだニ似タリト雖モ、羽片内側ノ羽裂片ハ外側ノ者ニ比シテ遙ニ短カク、時ニハ單ニ翼狀ヲ成スニ止マリ敢テ裂片ヲ成サザルコトアリ。最下羽片ノ外側第一次ノ裂片ハ伸長シ、往々更ニ羽裂ス。葉脈ハ多數ニシテ分立ス。嚢堆ハ葉緣ニ沿テ連ナリ其邊緣内卷シテ之レヲ擁セリ。和名ハ大葉の天草羊齒ノ意ナリ。

第2767圖

うらぼし科



はこねさう

一名　いちゃうぐさ・いちゃう
しのぶ・おらんださう

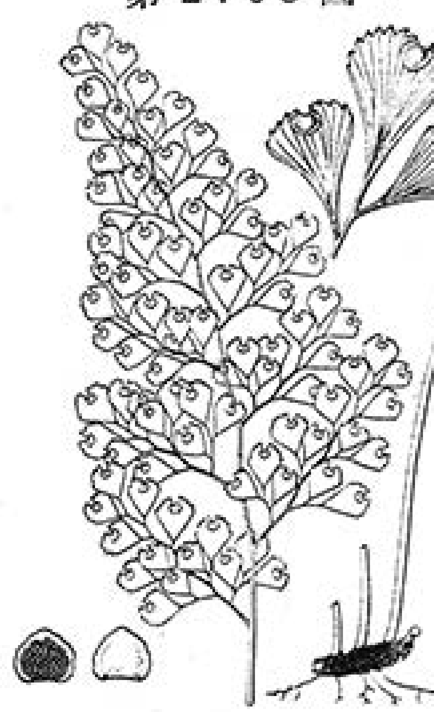
Adiantum monochlamys *Eaton.*

(＝A. venustum *Don*
var. monochlamys *Luerss.*)

我邦中部諸州ノ山中岩罅等ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ硬質ニシテ短ク横斜シ、密ニ暗紫褐色ノ毛樣鱗片ヲ生ジ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ根莖ヨリ數本叢生シ、高サ30-50cm、洋紙質ニシテ全株無毛、淡綠色ニシテ春時ノ新葉ハ紅色ヲ呈シ美ナリ。葉柄ハ鐵線狀、黑紫色又ハ赤褐色ヲ帶ビ光澤アリテ質硬シ。葉面ハ卵狀披針形、鈍頭、二乃至三回羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ倒心臟狀三角形ニシテ下半ハ楔形ヲ呈シ其狀宛モ公孫樹葉ノ如ク、葉中ニハ扇狀ノ脈ヲ有シ上邊ニ細齒ヲ刻ミ、其短柄ハ羽片中軸ト共ニ極メテ細キ針線狀ニシテ紫黑褐色ヲ呈ス。嚢堆ハ小葉ノ頂ヨリ反曲スル褐色ノ一苞片(極メテ稀ニ二片)内ニ在リ。老者ノ葉ヲ除キ其莖枝ヲ束ネテ小箒トシ机上ノ珍トス之レヲ玉箒(たまばはき)ト云フ、又民間採テ藥ト成スコトアリ。和名 箱根草ハ相州箱根山ニ於テ往時「ケンフエル」氏之レヲ採リ產前產後ノ特效藥ナリト言ヒシヨリ始メテ此名ヲ生ジ、此事アリシヲ以テ後人之レヲ和蘭草ト稱スルニ至レリ、いちゃう(公孫樹)しだ・いちゃうしのぶハ葉形ニ基キテ云フ。漢名 石長生(誤用)

第2768圖

うらぼし科



おおばのはちじょうしだ
おおばのあまくさしだ
はこねそう　はこねしだ　いちょうしのぶ

第 2769 圖



うらぼし科

くじゃくさう (鐵線蕨草)

一名　くじゃくしだ・ぬりばし

Adiantum pedatum *L.*

諸州ノ山地半陰半陽ノ處ヲ好ンデ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ短ク横走シテ多數分岐シテ株ヲ成シ、稍大形ニシテ茶褐色或ハ黃褐色ノ光澤アル鱗片ヲ有ス。葉ハ根莖ヨリ叢生シ、葉柄ハ稍粗大ニシテ紫黑色ヲ帶ビ質硬クシテ針線狀ヲ成シ、光澤アリテ長サ 30-50cm 許。葉面ハ鮮綠色ヲ呈シ膜質ヲ成シテ毛ナク、扇形ヲ呈シテ八乃至十二羽片ニ離開シ、各片ハ廣線形ヲ成シテ密ニ羽狀ニ分裂シ中部ノ者長大ニシテ外部ノ者漸次ニ小ナリ、小羽片ハ稍長方形ニシテ短廣ナル楔形ノ底部ト極メテ短キ小柄ヲ有シ、上邊ハ數缺刻ヲ有シ、斜扇狀ノ細脈ヲ具フ。囊堆ハ小羽片ニ一乃至數箇アリテ葉緣ノ反折セル苞膜之レヲ掩ス。葉姿優雅ナルヲ以テ往々之レヲ庭際ニ栽ウ、而シテ培養甚ダ容易ナリ、春時其嫩葉ハ赤色ヲ帶ビテ頗ル美ナリ。和名孔雀草又ハ孔雀羊齒ハ其葉ノ羽片連生シテ宛モ孔雀ノ尾ノ如ケレバ云ヒ、塗箸ハ其葉柄滑澤ナルヲ以テ之レヲ塗料ヲ施セル箸ニ擬シ斯ク云フ。

第 2770 圖



うらぼし科

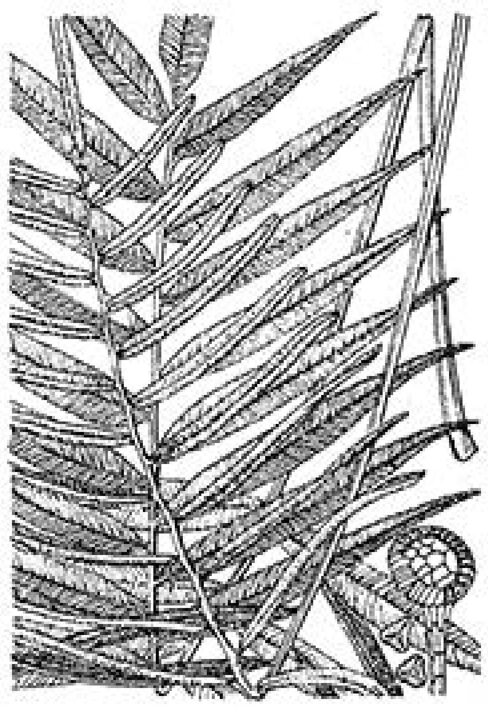
きじのを

一名きじのをしだ

Plagiogyria japonica *Nakai.*

暖地ノ山林樹下等ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ短クシテ株塊狀ヲ成シ鱗片ヲ有セズ。葉ハ根莖ヨリ叢生シテ斜メニ四方ニ擺開シ、裸葉ト胞子葉ノ別アリテ胞子葉ハ每年一回其時期ニ出現ス、裸葉ハ長サ 40-60cm、單羽狀ヲ成シ、葉柄ハ硬クシテ縱溝ヲ有シ稍四稜ヲ呈シ、基部ハ急ニ擴大シテ三稜ヲ呈シ腺アリ。葉面ハ綠色・淡綠色或ハ黃綠色ニシテ硬質且ツ薄キ革質ヲ成シ、廣披針形或ハ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有ス。羽片ハ開出シ線狀披針形ニシテ鋭頭又ハ鋭尖頭ヲ成シ、底部ハ中軸ニ沿付シテ爲メニ中軸側ハ翼狀ヲ呈シ、羽片上半部ニハ鋸齒ヲ具フ、上部ノ羽片ハ漸次ニ小形ト成リ、其最頂ノ一羽片ハ時ニ長形ヲ成ス。葉脈ハ斜メニ平行シテ開出シ叉狀ニ分岐ス。胞子葉ハ裸葉ヨリモ高ク抽キ、羽片ハ裸出セル中軸ニ疎ニ羽狀ヲ成シ細長ニシテ其裏面ニ囊堆ヲ着ク、彈環ハ斜メニ子囊ヲ周匝ス。和名 雉の尾又雉の尾羊齒ハ其葉ヲ雉ノ尾ニ象ドリシ稱ナリ、往時きじのをト呼ビシハ今云フやぶそてつナリ。

第 2771 圖



うらぼし科

おほきじのを

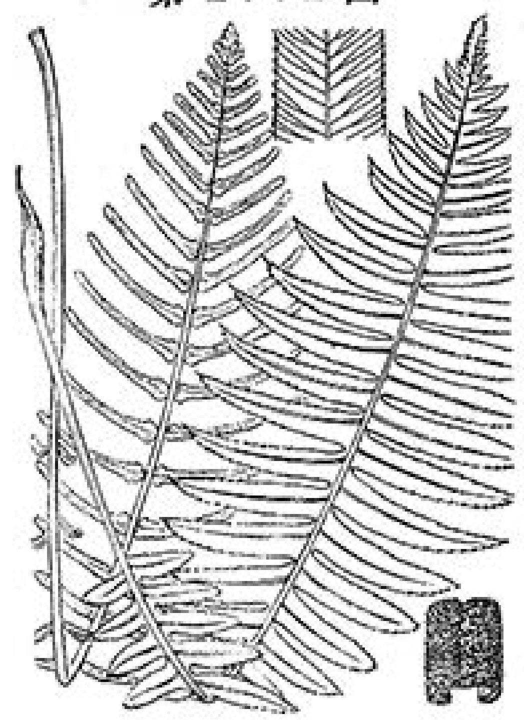
Plagiogyria euphlebia *Mett.*

(＝Lomaria euphlebia *Kunze.*)

中部以南ノ山中樹陰ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ短大ニシテ斜上シ頂ヨリ葉ヲ簇生ス。葉ニ裸葉・胞子葉ノ別アリ。裸葉ハ高サ30-50cm。葉柄暗綠色、裸出シテ硬剛、基脚ハ急ニ擴大シテ三稜ヲ成シ腺アリ。葉面ハ外形長橢圓狀披針形、單羽狀ニシテ羽片ハ線狀披針形、長サ5-10cm、中軸ノ左右ニ規則正シク排列ス、漸尖頭、基部ハ楔底ニシテ往々極メテ短キ小柄ヲ有シ、稍革質、邊緣微鋸齒ヲ具ヘ、暗綠色ヲ呈シ且ツ多少ノ光澤ヲ伴フ。胞子葉ハ裸葉ヨリ高ク直立シ、葉面ハ單羽狀、羽片ハ相互ニ相距リ、線形ニシテ稍厚ク圓底ニシテ明瞭ナル小柄ヲ具ヘ、初メ囊堆ヲ包メドモ苞膜破レテ反卷スレバ子囊露出シ胞子滲出シテ羽片ハ黃褐色ヲ呈ス。彈環ハ斜メニ子囊ヲ周匝ス。葉脈ハ分出シテ斜メニ平行ス。此種きじのをニ比スレバ大形ニシテ裸葉羽片ノ基部ハ其種ト異ニシテ互ニ連結スルコトナシ。和名ハ大雉の尾ノ意ニシテきじのをヨリ大形ナレバ斯ク云フ。

くじゃくそう　くじゃくしだ
たかさごきじのお　きじのお　きじのおしだ
おおきじのお

第 2772 圖



うらぼし科

やまそてつ

一名 ほそばきじのを・ちりめんぐゎんしゅう

Plagiogyria Matsumureana *Makino.*

(＝Lomaria Matsumureana *Makino.*)

深山ノ林中樹下ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ大ナル株塊狀ヲ成シテ傾臥シ葉ハ之ヨリ叢生シ四方ニ擺開セリ。葉柄ハ三稜四稜ニシテ基部ハ急ニ擴大シ三稜ヲ成シテ腺アリ。葉ニハ裸葉ト胞子葉ノ別アリ、裸葉ハ長サ 40-50cm、倒披針形ニシテ短柄ヲ有シ、單羽狀ニ分裂ス、羽片ハ多數アリテ開出シ互ニ密接シテ平行シ、廣線形ヲ成シテ鋭尖頭ヲ有シ、底部ハ微シク廣ガリテ全ク中軸ニ沿付シ、上半部ニハ鋭鋸齒アリ、上部ノ羽片ハ漸次ニ小形ト成ル。胞子葉ハ株ノ中央ニ出デ長柄ヲ有シテ直立シ裸葉ヨリモ高ク、疎ニ羽狀ヲ成シ裂片細長ニシテ囊堆ヲ包ミ黃色ヲ呈セリ。葉脈ハ多數アリテ分出ス。彈環ハ斜メニ子囊ヲ周匝ス。和名山蘇鐵ハ其草狀そてつノ姿態アレバ云ヒ、細葉雉の尾ハ其葉きじのをニ比スレバ細密ナルヨリ云ヒ、縮緬貫衆ハ同ジク其葉ノ密ナルヨリ云フ。

第 2773 圖



うらぼし科

りしりしのぶ

Cryptogramme crispa *R. Br.*

(＝Osmunda crispa *L.*)

寒地ノ山上ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ稍短クシテ傾上シ、多數ノ舊葉柄基部、相重ナリテ株塊ヲ成ス。葉ハ密ニ叢生シ、高サ10-20cm、裸葉ト胞子葉トノ別ヲ有シ、葉柄ハ黃褐色ニシテ光澤ヲ有シ、淡褐色ノ粗ナル鱗片ヲ散布シ、葉面ヨリ短シ。裸葉ハ其葉面長卵形ヲ成シ二乃至三回羽狀ニ分レ、最終裂片ハ倒卵形或ハ長橢圓形、邊緣ニ少數ノ鈍鋸齒ヲ有シ、中軸及ビ羽片ノ軸ニハ狹キ翼アリ。胞子葉ハ裸葉ト同形ニシテ少シク高ク、裂片ハ多數ニ密集シテ狹ク、囊堆ハ其邊緣ニ生ジ、反卷セル葉緣ヲ以テ擁セラル。和名利尻しのぶハ此種我邦ニ在テハ初メ北海道利尻島ニ於テ採集セラレシヲ以テ此ク名ケシナリ。

第 2774 圖



うらぼし科

たちしのぶ

一名かんしのぶ・ふゆしのぶ

Onychium japonicum *Kunze.*

(＝Trichomanes japonicum *Thunb.*; Cryptogramme japonica *Prantl.*)

山地ノ稍乾燥シタル處ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ長ク地中ヲ橫走シ、褐色披針形ノ鱗片ヲ被フル。葉ハ稍接近シテ根莖ヨリ出デ、高サ30-60cmニ達ス。葉柄ハ葉全長ノ約半分ヲ占メ、細長ニシテ硬ク、前側ニ縱溝ヲ有シ、黃綠色ニシテ光澤アリ。裸葉胞子葉ノ別アリテ共ニ一株ニ出デ胞子葉ハ長柄ヲ有シテ裸葉ヨリ高ク抽キ、冬ニ入レバ漸ク枯凋ス。葉面ハ薄質ニシテ淺綠色ヲ呈シ、長卵形ヲ成シテ繁細ニ四乃至五回羽狀ニ分裂シ、羽片小羽片共ニ短キ柄ヲ有シ、最終裂片ハ狹キ長橢圓形ヲ成ス。葉脈ハ分生ス。囊堆ハ最終裂片ノ兩邊緣ニ着キ葉緣ノ反卷シタル苞膜ヲ以テ擁セラレ左右ノ兩者近ク相對セリ。和名立しのぶハ其葉直立スレバ云ヒ、寒しのぶ・冬しのぶハ冬月尙綠葉ノ存スルアレバ云フ。漢名 小雉尾草(誤用)

やまそてつ
りしりしのぶ
たちしのぶ　かんしのぶ

第2775圖



うらぼし科

ひめうらじろ

一名　うらじろしだ

Cheilanthes argentea *Kunze.*

(＝Pteris argentea *Gmel.*)

山足ノ石崖、城趾ニ畑ノ石垣間等ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ向陽ノ場處ヲ好ミ冬月ハ其葉殆ンド枯死シ、或ハ捲縮シ辛ジテ僅ニ殘レリ。根莖ハ短ク横斜シ、黒褐色披針形ノ鱗片ヲ密生シ、葉ヲ叢生シ高サ10–20cm許アリ。葉柄ハ細キ鐵線狀ニシテ又折レ易ク硬クシテ紫褐色ヲ呈シ光澤アリ、葉面ハ質稍厚ク、表面ハ綠色ナレドモ裏面ハ白色又ハ黄白色ノ粉狀物ヲ密布シ、稍五角狀ノ觀アル三角形ニシテ長幅共ニ5–6cm許、數對ノ羽狀ニ分レ最下羽片ハ最モ大ニシテ斜三角形ヲ成シ更ニ羽狀ニ深裂シ、裂片ハ線狀長楕圓形ニシテ裸葉ハ邊緣ニ微鋸齒ヲ有シ、中軸ハ紫褐色ヲ帶ビテ美ナリ。嚢堆ハ各裂片ノ邊緣ニ生ジテ連續シ葉緣ノ反卷シタル苞膜ヲ以テ擁セラル。和名 姫裏白ハ葉狀小形ニシテ且葉裏白色ナレバ云ヒ、裏白羊齒ハ同ジク葉ノ裏面白ケレバ此ク云フ。

第2776圖



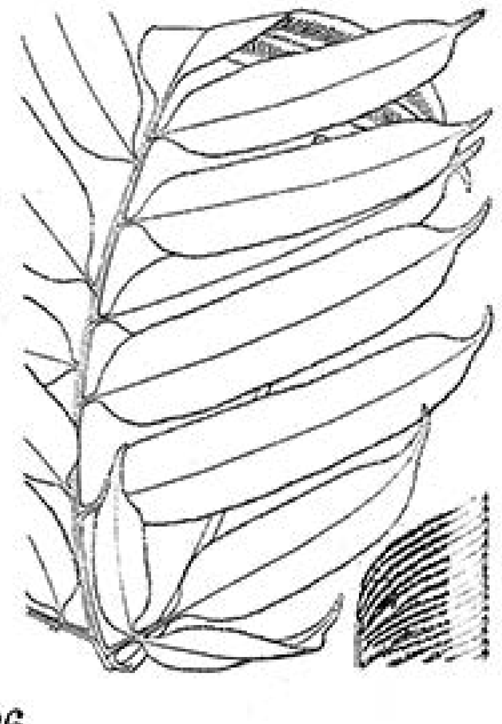
うらぼし科

みやまうらじろ

Cheilanthes Brandtii *Franch. et Sav.*

我邦中部山足ノ半陰半陽地ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ肥厚ニシテ舊葉柄ノ基部竝ニ鱗片ヲ有シ、葉ヲ叢生ス。葉ハ全長30–40cm許、葉柄ハ稍短ク鐵線狀ニシテ紫褐色ヲ帶ビ滑澤ニシテ折レ易ク、下部ニ稍大形ノ黄褐色鱗片ヲ被ル。葉面ハ長卵形乃至披針形ヲ呈シ、薄ク且軟ナル草質ナリ、上面ハ綠色、裏面ハ灰白色ノ粉狀物ヲ平布シ、再羽狀ニ分裂シ、羽片ハ六乃至八對アリ、下部ノ者ハ卵形或ハ長卵狀ニシテ小柄ヲ有シ上部ノ者ハ長楕圓狀ニシテ殆ンド無柄、小羽片ハ卵狀長楕圓形ニシテ圓頭、羽狀ニ淺裂或ハ深裂シ、裂片ハ楕圓形ヲ呈ス。嚢堆ハ裂片ノ邊緣ニ生ジ葉緣ノ反卷シタル苞膜ニ擁セラル。和名ハ深山裏白ノ意ナリ。

第2777圖



うらぼし科

いはがねぜんまい

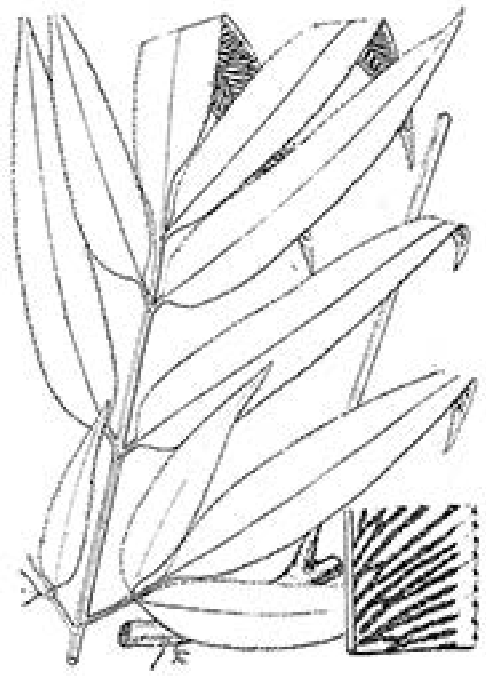
Coniogramme fraxinea *Diels.*

(＝Diplazium fraxineum *Don.*)

山中樹下ノ陰地等ニ生ズル大形ナル多年生羊齒草本ニシテ冬月尚其葉殘存ス。根莖ハ鉛筆大ニシテ長ク横走シ、綠色ニシテ黄褐色又ハ茶褐色ノ鱗片ヲ帶ブ。葉ハ稍疎ニ出デ、葉柄ハ長サ40–70cm、淡綠色且背側ニ暗紫色ヲ帶ビ質硬クシテ平滑ナリ。葉面ハ洋紙樣草質ニシテ軟ク長卵形ヲ成シテ長サ50–70cm、幅30–40cm許アリ、七乃至八對ヲ成セル羽狀ニ分レ、下部ノ一乃至三對ハ更ニ再ビ羽狀ニ分ル。羽片ハ廣線狀長楕圓形、先端ハ急ニ尾狀ニ延長シ、底部ハ短柄ヲ成ス。邊緣ニ微細ナル鋸齒ヲ有ス。葉脈ハ叉狀ニ分レテ平行シ網眼狀ヲ成サズシテ分立ス。嚢堆ハ葉脈ニ沿テ線狀ヲ成シ苞膜ナク、初メ黄白色ナレドモ遂ニ黑色ト成ル。和名ハ岩が根ぜんまいノ意、本品ハ其狀頗ルいはがねさうニ類スルヨリ乃チ其種ト相似タル名ヲ會テ予ノ下セシナリ。

ひめうらじろ
みやまうらじろ
いわがねぜんまい

第2778圖



うらぼし科

いはがねさう (鳳了草)

一名　かなびきさう

Coniogramme japonica *Diels.*

(＝Hemionitis japonica *Thunb.*; Gymnogramma japonica *Desv.*; Notogramme japonica *Presl.*)

山野ノ樹林下等ニ生ズル大形ノ多年生羊齒草本ニシテ多月モ尚其葉殘レリ。根莖ハ長ク横走シ綠色ニシテ淡褐色ノ鱗片ヲ密生ス。葉ハ疎ニ根莖ヨリ出デテ長葉柄ヲ有シ、其柄長ハ50–60cm許、淡綠色ニシテ背側ハ褐黑色ヲ帶ビ平滑ニシテ質硬シ。葉面ハ大ニシテ長サ40–50cm、幅30–35cm、長卵形ニシテ三乃至五對羽狀ニ分レ、下部ノ一乃至二對ハ更ニ羽狀ニ分裂ス、羽片ハ線狀長楕圓形ニシテ鋭尖頭、短柄、微鋸齒ヲ有ス、綠色ニシテ其稚葉ハ株ニヨリ葉面ニ綠黄斑ヲ現ハス者アリ、之レヲふいりいはがねさう (forma flavo-maculata *Makino*) ト云フ。葉ノ支脈ハ中軸ニ近ク網眼ヲ形成シ他ハ概ネ平行ナルモ時ニ尚網脈ヲ成スコトアリ。嚢堆ハ支脈ニ沿テ滑キ殆ンド葉裏ノ全面ヲ掩ヒ黄色ニシテ苞膜ヲ有セズ。本種ハいはがねぜんまいニ酷似スルモ主トシテ葉質强剛、網眼脈ニ由テ其種ト區別スルヲ得ベシ。和名岩が根草ハ山中ニ在テ岩脚ノ地ニ生ズルヨリ云ヒ、金引草ハ蓋シ其草ノ强壯ナルヨリ云ヒシナラン。漢名 蛇眼草 (誤用)

第2779圖



うらぼし科

こもちしだ

一名　おにぜんまい・ほうびしだ

Woodwardia orientalis *Sm.*

(＝W. radicans *Sw.* var. orientalis *Luerss.*; W. prolifera *Hook. et Arn.*)

暖地普通ノ多年生常綠ノ大形强壯ナル羊齒草本ニシテ陽地或ハ陰地ノ懸崖ニ著生ス。根莖ハ粗大ニシテ横走シ、上方ヨリ下方ニ向テ生長スル特性ヲ有シ褐色ノ鱗片ヲ被リ多年ヲ經テ長キ者ハ長サ約40cmニ達シ、其前端ヨリ長柄ヲ有スル葉ヲ叢生下方ニ懸垂ス。葉面ハ其大ナル者ハ長サ2m以上ニ達シ、外形ハ長三角狀長楕圓形ヲ成シ、厚キ革質ニシテ淺綠色ヲ呈シ嫩時ハ往々紅色ヲ帶ブ。葉柄ハ粗大ニシテ鉛筆大アリ淡綠色ニシテ硬ク前側ニ縱溝アリ、其基部ニ茶褐色ニシテ3–5cm長アル卵狀披針形ノ大形鱗片ヲ密布ス。葉面ハ再羽狀裂ヲ成シ、羽片ハ廣披針形鋭尖頭ニシテ短柄ヲ有シ、更ニ羽狀ニ深裂シ、裂片ハ廣線形或ハ線形ニシテ鋭頭、上部ニ鋭鋸齒ヲ有ス。葉脈ハ中脈ニ接シテ粗ナル網眼、葉緣ニ近ヅクニ從テ漸次小形ノ網眼ヲ形成ス。嚢堆ハ中脈ニ接シテ脈上ニ生ジ狹長楕圓形ニシテ内向セル堅キ殼狀苞膜ヲ具フ。往々葉ノ表面ニ多數ノ無性芽ヲ生ズル殊態アリ、此芽地ニ落チ時ニ能ク生育スルコトアレドモ大抵ハ落後枯盡スル運命ヲ稟ケタリ。和名子持ち羊齒ハ葉上ニ芽ヲ生ズル故云ヒ、鬼ぜんまいハ粗大ナル草狀ニ基キシ稱、鳳尾羊齒ハ葉狀ニ由リシ名ナリ。

第2780圖



うらぼし科

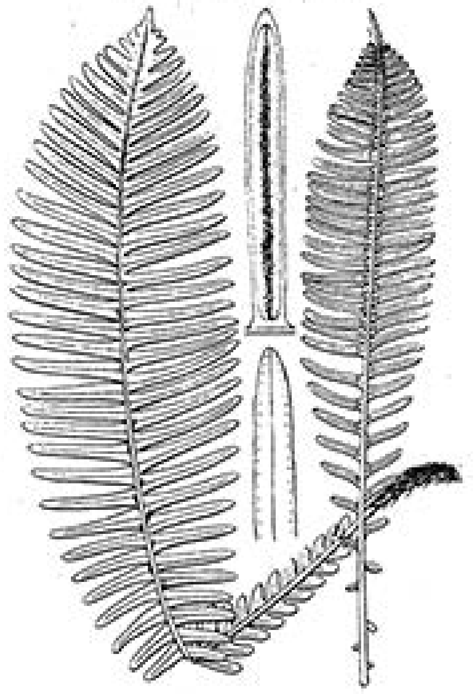
おほかぐま (狗脊)

Woodwardia japonica *Sw.*

暖國ノ山地ニ生ズル大形ノ多年生常綠羊齒草本。根莖ハ粗大ニシテ短ク横斜シ褐色鱗片ニテ被ハル。葉ハ叢生シ、葉柄ハ硬クシテ淡黄綠色、下部ニ大形ノ褐色披針形鱗片ヲ密生ス。葉面ハ闊大ニシテ長サ30–50cm、卵形或ハ長楕圓形ヲ呈シ單羽狀ヲ成シ葉頭部ハ急ニ狹窄ス。羽片ハ十對内外、線狀披針形ニシテ鋭尖頭、底部鈍形無柄、革質ニシテ稍硬ク、表面ハ綠色無毛、裏面ハ淡綠ニシテ脈上小鱗片アリ、羽狀尖裂ヲ成シ、裂片ハ卵狀楕圓形ナリ。細脈ハ邊緣ニ向テ斜ニ平行シ網眼ヲ作ルコト少シ。嚢堆ハ裂片中脈ノ左右ニ接シテ生ジ、内向セル殼狀ノ褐色苞膜ヲ以テ包被セラル。此種ハ地上ニ生ジテこもちしだノ如ク斷崖ニ見ズ。和名ハ大かぐまニシテ大ハ大形ノ意、かぐまハ或ル羊齒ノ名ナリ。

いわがねそう
こもちしだ
おおかぐま

第２７８１圖



うらぼし科

ししがしら

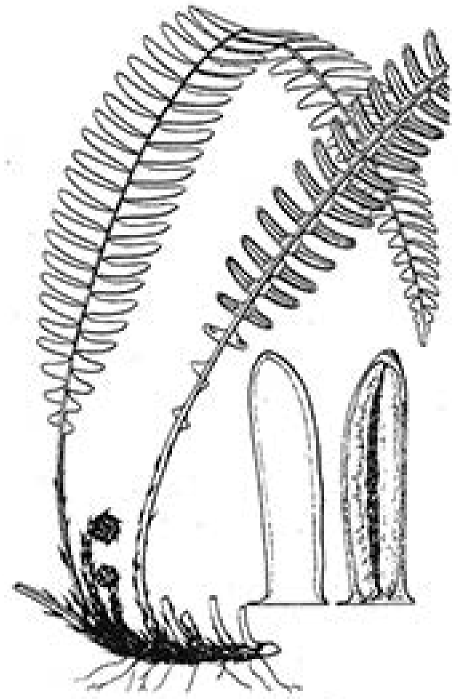
一名　むかでぐさ・やぶそてつ・
をさば・いわしぼね

Blechnum niponicum *Makino.*

(=Lomaria niponica *Kunze*;
Spicantopsis niponica *Nakai*;
L. Spicant *Desv.* var. japonica *Hook.*)

諸州普通ニ山地ニ見ル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ粗大ナル塊狀ノ株ヲ成シテ傾臥シ、上端ニ葉ヲ叢生ス。葉ハ輪狀ヲ作シテ四方ニ擴開シ長サ30–40cmアリ、裸葉胞子葉ノ別アリテ共ニ一株ニ出ヅ。裸葉ハ倒披針形ニシテ先端尖リ、下部ハ漸次ニ狹窄シテ殆ンド葉柄無キガ如キ姿ヲ呈シ、單羽狀ニシテ羽片ハ線形、鋭頭ニシテ全邊ヲ成シ、多數相接シ開出シ、中脈ノ下部ニハ褐色線狀ノ長鱗片ヲ密布シ、革質ニシテ綠色ヲ呈シ、其初生ノ嫩葉ハ往々赤色ヲ帶ビ宛トシテむかでノ狀アリ。胞子葉ハ裸葉ヨリ長クシテ高ク直立シ、其羽片ハ著シク裸葉ヨリ狹シ。嚢堆ハ胞子葉羽片ノ裏面ニ着キ羽片ノ兩緣反卷シテ之レヲ包擁セリ。和名獅子頭ハ其草狀ニ基キテ云ヒ、蜈蚣草ハ其葉狀ヨリ云ヒ、藪蘇鐵ハ藪地ニ生ジテそてつ狀ヲ作スヨリ云ヒ、筬葉ハ櫛齒ノ如ク分裂セル葉狀ヨリ云ヒ、鰯骨モ亦同ジク其葉ノ形狀ヨリ云フ。

第２７８２圖



うらぼし科

をさしだ

Blechnum amabile *Makino.*

(=Spicantopsis amabilis *Nakai.*)

山地ノ崖處等ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ長ク横走シテ褐色又ハ黄褐色ノ鱗片多シ。葉ハ多少相離レテ根莖ノ前方ヨリ出デ長サ15–35cm許アリ、裸葉胞子葉ノ別アリテ共ニ一株ニ出デ胞子葉ハ寡シ。裸葉ノ葉面ハ線狀長楕圓形ニシテ單羽狀ヲ成シ、先端ハ急ニ狹ク或ハ漸次ニ狹窄シ、下端ハ漸次ニ狹窄シ遂ニ短キ葉柄ト成リ柄本ハ紅色ヲ帶ビ淡褐色廣卵狀ノ鱗片ヲ散生ス。羽片ハ多數アリテ櫛齒狀ニ排列シ、廣線狀ヲ成シ、全邊ニシテ鈍頭ヲ有シ、底部ハ稍廣ク中軸ニ全着シ、下部ノ者ハ耳形ヲ呈セリ。胞子葉ハ裸葉ヨリモ少シク長クシテ狹ク、同ジク羽裂シテ裂片狹長ナリ。嚢堆ハ胞子葉羽片ノ裏面ニ着キ、其羽片ノ兩緣反卷シテ之レヲ包擁セリ。和名ハ筬羊齒ノ意ニシテ其葉狀ニ基キテ云フ。

第２７８３圖



うらぼし科

とらのをしだ

Asplenium incisum *Thunb.*

普ク山野隨處ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ短ク横斜シ下ニ鬚根ヲ發出シ上ニ多數ノ葉ヲ叢生ス。葉ハ長サ10–35cm許、葉柄ハ痩細ニシテ其背面ハ赤紫色ヲ呈シ滑澤ナリ。葉面ハ倒披針形、草質ニシテ二乃至三回羽狀ニ分裂シ、羽片ハ長卵形或ハ披針形、鈍頭或ハ鋭頭ヲ有シ、短キ柄アリ、下部ノ羽片ハ漸次ニ小形ト成リ相隔リテ中軸ノ兩側ニ着ク。小羽片ハ倒卵形・楕圓形等ヲ成シテ疎密一樣ナラズ、或ハ小柄ヲ有スルアリ否ラザルアリテ邊緣ニハ鋸齒ヲ有ス。葉脈ハ分生ス。嚢堆ハ細脈ニ沿ヒ、細小ニシテ線狀ノ苞膜ヲ有ス。和名ハ虎の尾羊齒ノ意、其葉狀ヲ以テ此ク呼ブト雖モ實狀ニ卽セザルヲ以テ遂ニ佳名タルヲ得ズ。漢名　地柏葉(誤用)

ししがしら
おさしだ
とらのおしだ

→ さくいん

第２７８４圖



うらぼし科

ときはしだ

Asplenium Yoshinagae *Makino.*

暖國ノ山地樹陰ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ短クシテ斜上シ密ニ黑褐色ノ鱗片ヲ有シ、下ニ多クノ鬚根ヲ簇出シ、狹長ナル單羽狀葉數片ヲ叢生ス。葉ハ毛狀鱗片ヲ有スル葉柄ヲ具ヘ柄長ハ葉全長ノ三分ノ一乃至五分ノ一ヲ算ス。葉面ハ披針形ニシテ長サ20–40cm、幅3–4cm許、先端ハ漸次ニ狹窄シテ尖リ、羽片ハ多數ニシテ狹長ナル綠色中軸ノ兩側ニ開出シ互ニ間隙アリ、稍菱形ニシテ楔狀底ヲ有シ短キ小柄アリテ上部ノ者ハ漸次ニ小形ト成リ、各略ボ扇狀ニ尖裂シ、最終裂片ハ線狀ニシテ鈍頭ヲ呈ス。嚢堆ハ狹長ニシテ脈上ニ生ジ、全邊ノ線形苞膜ヲ有シ一方ニ開ケリ。葉脈ハ分生シ兩岐セリ。和名常磐羊齒ハ四時常綠ナレバ云フ。

第２７８５圖



うらぼし科

ぬりとらのを

Asplenium normale *Don.*

中部以南ノ山地樹陰ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ短且ツ小、下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ簇生シ長サ30cm内外アリ。葉柄ハ痩細、紫褐色ヲ呈シテ鱗片ナク滑澤。葉面ハ狹長披針形ニシテ單羽狀、羽片ハ中軸ノ各側二十内外アリテ正シク左右ニ對ヲ成シ各片ノ間隙ハ頗ル狹ク、膜狀革質ニシテ濃綠色、楕圓形ニシテ鎌狀ヲ帶ビ、前緣下底ハ耳狀ニ稍突起シ、截形底ヲ成ス。嚢堆ハ線形ニシテ葉裏支脈上ニ生ジ、苞膜ハ前方ニ向ヒテ開ク。中軸ノ先端ハ往々地ニ着テ小苗ヲ生ズ。ちゃせんしだニ比シテ羽片ハ長ク且ツ鎌形ヲ帶ビ、又頻々先端ヨリ新苗ヲ出スヲ以テ分ツベシ。和名ハ塗虎の尾ノ意ニシテ其葉形ヲ虎尾ニ擬シ、且ツ塗リタル如キ觀アル葉柄ニ基キテ斯ク云フ。

第２７８６圖



うらぼし科

ほうびしだ

一名　ひめくじゃくしだ

Asplenium unilaterale *Lam.*

暖地ノ山間陰濕ノ岩面ニ着生スル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ粗紐狀ニシテ長ク岩面ヲ匍匐シ、密ニ黑褐色ノ小鱗片ヲ布キ疎ニ葉ヲ着ク。葉柄ハ稍直立シ痩長黑褐色ニシテ光澤ヲ有シ、10–20cm ノ長アリテ殆ンド鱗片無シ。葉面ハ狹長披針形有尾鋭尖頭、下端截形、單羽狀、長サ20–30cm、羽片ハ鎌樣ノ狀アル長楕圓狀歪披針形鋭尖頭、鈍鋸齒アリ、前緣ノ底部ハ截底ヲ成ス、質薄ク暗綠色ニシテ表面多少ノ光澤ヲ有ス。嚢堆ハ羽片葉脈分枝上ニ生ジ、邊緣ト中脈トノ中間ニ在リテ苞膜ヲ有ス。和名　鳳尾羊齒ハ鳳凰ノ尾狀ヲ成セルしだノ意、姫孔雀羊齒ハくじゃくしだニ似テ小形ナルしだノ意ナリ。

ときわしだ
ぬりとらのお
ほうびしだ　ひめくじゃくしだ

第 2787 圖



うらぼし科

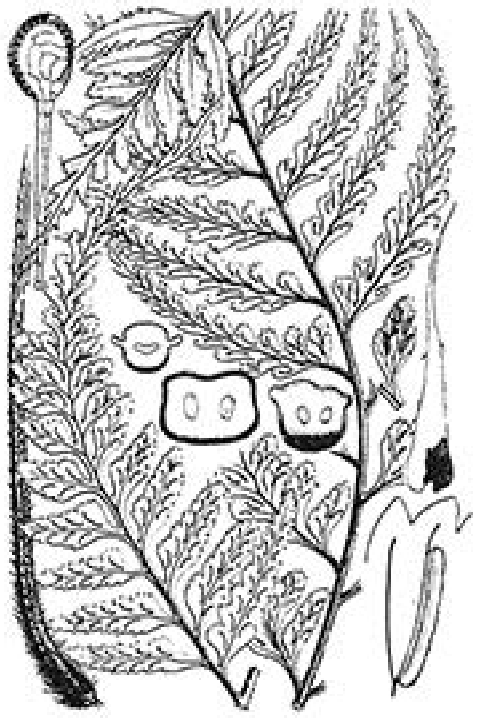
くるましだ

一名　くりゅうしだ

Asplenium Wrightii *Eat.*

中部南部ノ山地樹陰ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本ニシテ、一株數葉叢生シ、車輪樣ニ四方ニ擴ガリ頗ル美觀ナリ。根莖ハ短粗。葉ハ長大ニシテ背面暗色ヲ呈セル長柄ヲ具ヘ、柄本ニ帶褐黑色ノ鱗片ヲ生ズ。葉面ハ單羽狀ヲ成シ、狹長披針形ニシテ末長ク尖レル多數ノ羽片、中軸ノ兩側ニ排列シ、邊緣ハ鈍片ヲ成シテ各片ニ細鋸齒ヲ刻ミ、葉質稍厚ク且軟クシテ深綠色ヲ呈シ、葉脈ハ分生シテ分枝ス。囊堆ハ線形ニシテ多少弓曲シ、羽片中脈ノ兩側ニ斜上シテ相竝ビ、狹長ナル苞膜ヲ具フ。和名ハ車羊齒ノ意ニシテ其葉一株ヨリ車輪狀ニ出ヅル狀ニ基キテ云ヒ、九龍羊齒ハ明治十年之レヲ紀州ノ南端ニ近キ小嶼九龍島（くろ島）ニ採リテ斯ク名ケシ者ナリ。

第 2788 圖



うらぼし科

はやましだ

Asplenium Wrightii *Eat.*
var. shikokianum *Makino.*
(＝A. shikokianum *Makino.*)

往々くるましだト混生セル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ短粗。葉ハ叢生シテ數少ナク、時ニ長葉柄ヲ具フ、柄本ニ黑色ノ鱗片アリ。葉面ハ質稍柔ク、兩面綠色ヲ呈シ、卵狀披針形ヲ成シ、長サ凡 30cm 餘アリ。再羽狀ヲ成シ、羽片ハ下部ノ者廣クシテ披針形ノ小羽片ニ分レタル羽狀ヲ成シ、上部ノ者ハ狹クシテ羽裂シ少數ノ鋸齒アリ。中軸ニハ狹翼アリ。葉脈ハ分生ス。囊堆ハ狹クシテ小羽片幷ニ羽片中脈ノ兩側ニ斜上シテ相並ビ、線形ノ苞膜アリ。和名ハ半山羊齒ノ意ニシテ初メ土佐高岡郡半山鄉ニ於テ見出セラル、故ニ此名アリ。

第 2789 圖



うらぼし科

ひのきしだ

Asplenium achilleifolium *C. Chr.*
(＝Adiantum achilleifolium *Lam.*;
Asplenium rutaefolium *Kunze*;
Asplenium prolongatum *Hook.*)

暖地ノ樹陰岩上ニ群ヲ成シテ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ肥厚シテ橫臥シ、葉ヲ簇生シ、下ニ鬚根ヲ叢生ス。葉柄ハ綠色、長サ葉面ト同長或ハ長ク、下部ニハ黑褐色ノ披針形鱗片ヲ疎生シ、上部ハ葉ノ中軸ト成リテ甚ダ直線的ナリ。葉面ハ披針形ニシテ長サ10-25cm、再羽狀全裂、羽片ハ卵狀楕圓形、小羽片ハ線狀長楕圓形ニシテ圓頭全緣、長サ2mm內外ニシテ中軸竝ニ羽片中軸ト其幅相等シク、表裏共ニ裸出シテ毛無ク、深綠色ニシテ草質ナリ。往々中軸伸長シテ其葉末、地ニ着ケバ乃チ小苗ヲ生ズル殊性アリ。囊堆ハ小羽片ニ各一箇アリテ中脈上ニ生ジ、線形ニシテ苞膜ハ內方ニ向テ開キ、胞子ニハ皺襞アリ。和名ハ檜羊齒ノ意ニシテ其複觀ひのき葉ニ似タルト謂フヲ以テ斯ク呼べリ。

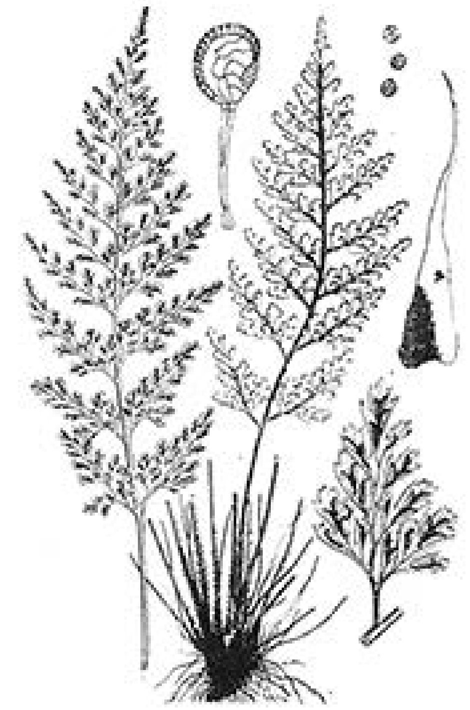
くるましだ
はやましだ
ひのきしだ

こばのひのきしだ

Asplenium Sarelii *Hook.*
(＝A. Saulii *Baker*; A. Blakistoni
Baker; A. pekinense *Hance.*)

本邦ヲ通ジテ通常石垣ノ間隙ナドニ生ズル多年生常綠ノ一小羊齒草本ニシテ、高サ凡 7-20cm 許アリ。根莖ハ直立或ハ稍傾斜シ、黑褐色鉞形ノ鱗片アリ。葉ハ叢生シテ立チ、葉柄ハ葉面ヨリ短クシテ瘦細葉面ハ披針形乃至長楕圓狀披針形ニシテ末尖リ、三羽裂ヲ成シ、葉質厚カラズ、羽片ハ長三角形或ハ三角狀披針形ヲ成シ、最末裂片ハ短楔形ニシテ數尖齒アリ、各齒一條ノ小脈ヲ容ル。囊堆ハ長楕圓狀線形ヲ成シ最末裂片ニ一乃至三箇アリテ苞膜ヲ具ヘ、成熟スルトキハ褐色ノ子囊開裂シテ其面ヲ掩フニ至ル。和名ハ小葉の檜羊齒ノ意ナリ。

第 2790 圖



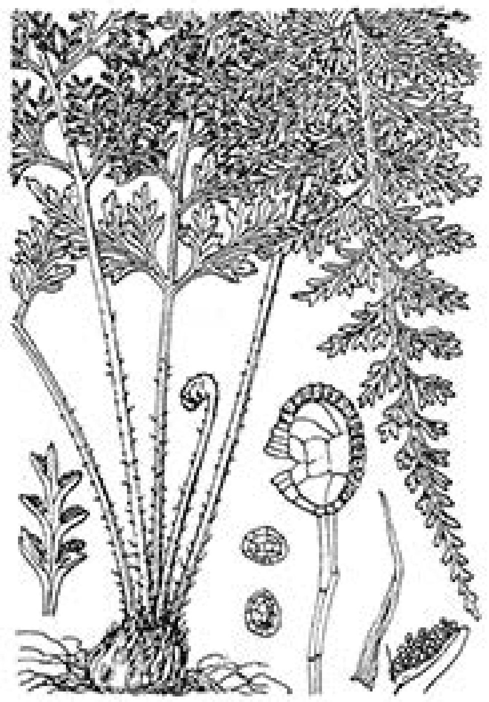
うらぼし科

かうざきしだ

Asplenium dareoidea *Makino.*
(＝Humata dareoidea *Mett.*;
A. davallioides *Hook.* non *Tausch.*)

暖地ノ山地樹陰ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ短厚ニシテ鬚根多シ。葉ハ一株ニ叢生シ、葉柄ハ直立シ質稍硬クシテ鱗片少シ。葉面ハ外形三角狀披針形ヲ成シ、長サ 15cm 內外ニシテ葉柄ヨリ長ク、革質ニシテ肥厚シ、四回羽裂ヲ成シ第一回羽片ハ三角狀披針形、最終裂片ハ線狀長楕圓形ニシテ鈍頭、其裏面ハ殆ド全面ニ亙リテ囊堆ヲ有ス、中軸•小中軸共ニ翼狀ノ葉部アリテ最終裂片ト同樣ノ廣サヲ有ス。囊堆ハ短キ線形ニシテ熟スレバ褐色ヲ呈シ、苞膜ハ前方ニ向テ開キ、胞子ハ不規則ノ隆起縫ヲ以テ之レヲ飾レリ。和名かうざきしだハ多分地名ニ基ケル名ナラント雖モ其地未詳ナリ。

第 2791 圖



うらぼし科

あをがねしだ

Asplenium Wilfordii *Mett.*

我邦中•南部ノ地方ニ在テ樹下ノ岩上或ハ樹上ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本ニシテ長サ40cm內外アリ。根莖ハ粗厚ニシテ傾斜シ、黑栗殼色ノ狹鉞形鱗片アリテ下ニ鬚根ヲ叢出ス。葉ハ叢生シテ立チ、葉柄ハ瘦長、生時背面暗色前面綠色ヲ呈ス。葉面ハ長楕圓狀披針形ニシテ三回羽裂或ハ略四回羽裂ヲ成シ、質稍厚クシテ深綠色ヲ呈ス。羽片ハ長三稜形ヲ成シ、最終裂片ハ略ボ楔形ニシテ、前端ニ二三ノ小鈍齒ヲ刻ミ、各齒ニ一條ノ小脈ヲ容ル。囊堆ハ線形或ハ線狀長楕圓形ヲ成シ、最終裂片ニ一二箇アリテ苞膜ヲ有ス。和名碧鐵羊齒ハ稍硬質ニシテ綠色ヲ呈セル葉柄ニ基テ斯ク云フ。

第 2792 圖



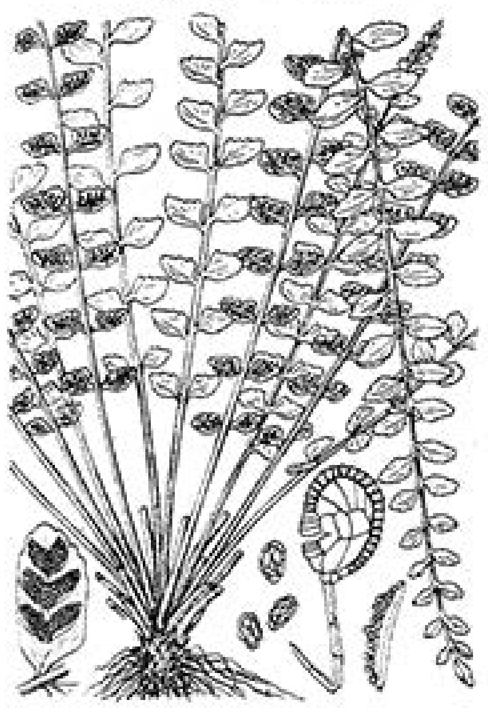
うらぼし科

こばのひのきしだ
こうざきしだ
あおがねしだ

→ さくいん

第2793圖

うらぼし科



ちゃせんしだ（鐵角鳳尾草）

Asplenium Trichomanes *L.*

我邦中部以南ノ山地ニ生ズル稍常綠多年生ノ小形羊歯草本。葉ハ小ナル根莖ヨリ簇生直上シ或ハ擺開シ、葉柄ハ葉面ヨリ短ク、黑褐色、痩細ニシテ脆質、光澤アリ、舊キ葉柄ノ基部ハ叢生狀ニ永ク殘存ス。葉面ハ線狀披針形ニシテ長サ 15-25cm、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ多少疎ニ生ジテ二十對内外アリ、極メテ短カキ小柄ヲ具ヘ斜卵形或ハ扇狀楕圓形ヲ呈シ、先端ハ鈍形、前緣ニハ細齒アリ底部ハ廣楔形、稍革質ヲ成シ、表面ハ濃綠色ナリ。囊堆ハ羽片ニ六乃至八、支脈上ノ大部分ヲ占メテ廣線形ヲ呈シ、苞膜ハ側向シテ開ク。和名茶筌羊歯ハ其叢生セル葉狀ヲ茶筌ニ擬セシ名ナリ。

第2794圖

うらぼし科



ほんぐうしだ

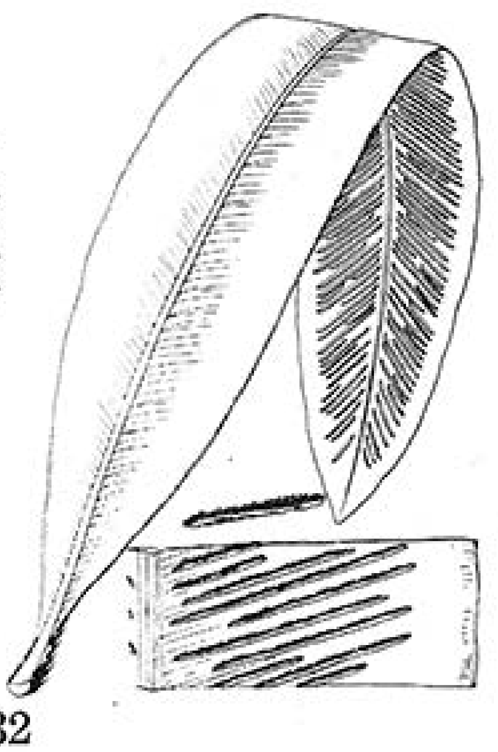
一名　ひめちゃせんしだ・ひめぬり
とらのを・かみがもしだ

Asplenium oligophlebium *Baker.*
（＝A. Fauriei C. *Chr.*）

中部以南ノ林中ニ生ズル多年生常綠ノ小羊歯草本。根莖ハ直立シテ枯殘セル舊葉柄ノ基部ヲ着ケ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ有柄ニシテ叢生シ、綠色ニシテ質薄弱ナリ。葉柄ハ細長ニシテ滑澤、黑褐色ニシテ脆弱。葉面ハ線狀披針形ニシテ20cm內外ノ長サアリ、單羽狀ニシテ直立スレドモ上部外方ニ彎曲下垂シテ地ニ着キ小苗ヲ生ズル殊性アリ、羽片ハ長楕圓形ヲ成シ、多數ニ中軸ノ兩側ニ平開シ互ニ少シク相距リテ着生シ底部ノ前方ニハ耳片アリテ全體深鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ少數ニシテ羽片ノ支脈ニ著キ、楕圓形或ハ長楕圓形ニシテ熟スレバ褐色ヲ呈シ、苞膜アリ。和名本宮羊歯ハ初メ尾張國丹羽郡二ノ宮ノ本宮山ニ採リシヨリ此ク名ク、是レ即チほんぐうしだノ眞品ナリ、後年誤リテ、Lindsaya cultrata *Sw.* ヲ目シテほんぐうしだト呼ビシハ非ニシテ宜シク此品ノ名ヲ改訂スベキナリ、而シテ今之レヲにせほんぐうしだト呼ベルハ其當ヲ得タル者ナリ、又姫茶筌羊歯・姫塗り虎の尾ハ其草狀ニ基キシ稱、又上賀茂羊歯ハ京都ノ北地上賀茂ニ生ズルヲ以テ呼ビシナリ。

第2795圖

うらぼし科



おほたにわたり

一名たにわたり・みつながしは

Asplenium antiquum *Makino.*
（＝Thamnopteris antiqua *Makino*;
Neottopteris antiqua *Masam.*）

我邦南方暖地ノ山林中ニ生ズル多年生常綠ノ大形羊歯草本ニシテ多クハ樹上・岩上等ニ着生シ、又觀賞品トシテ廣ク溫室等ニ培養セラルルヲ見ル。葉ハ單一ニシテ塊狀ヲ成セル粗大ノ根莖ヨリ多數叢生シ宛モ漏斗狀ヲ呈シテ四方ニ斜開シ、其大ナル者ハ徑凡ソ 2m ニ擴ガリ其狀頗ル壯大ナル者アリ。葉面ハ長楕圓狀披針形ヲ呈シ、葉柄ハ非常ニ短ク、底部及ビ先端ハ尖リ、全邊、革質ニシテ表面ハ綠色ヲ呈シ滑澤ナリ。中脈ハ其背面下方紫黑色ヲ帶ビ、支脈ハ中脈ヨリ開出シ多數ニシテ其左右ニ排ビ互ニ平行セリ。囊堆ハ狹長ニシテ殆ンド眞直、支脈ニ沿ヒ相接シテ多數平行シ、一端ハ中脈ニ接在シ他端ハ葉緣ニ近ク廣ク中脈竝ニ葉緣ノ間ヲ占メ、苞膜ハ線形ナリ。此種其新葉ハ車輻狀ヲ成シテ出ル殊態アリ。和名ハ大谷渡リ又谷渡リノ意ニシテ要スルニ溪谷邊其處此處ニ見ルヨリ斯ク云ヒシナラン、御綱がしはハ歷史ニ在ル古名ナリ。琉球名　山蘇花（誤用、是レしまおほたにわたりノ名ナリ）

ちゃせんしだ
かみがもしだ　ほんぐうしだ　ひめちゃせんしだ
おおたにわたり　たにわたり　みつながしわ

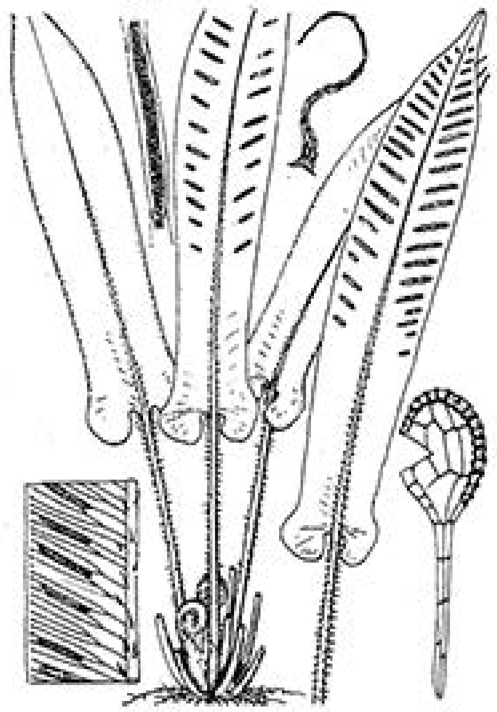
こたにわたり

Phyllitis scolopendrium *Newm.*
（＝Asplenium scolopendrium *L.*;
Scolopendrium vulgare *Sm.*）

我邦中部ノ山地竝ニ北部寒冷ノ山地樹陰ニ生ズル多年生ノ常綠羊歯草本。根莖ハ短大ニシテ傾臥シ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ單形ニシテ根莖ヨリ叢立シ、葉柄ハ長サ10-20cm許、綠色ニシテ淡褐色披針形ノ鱗片ヲ密生ス。葉面ハ廣線形或ハ線狀披針形又ハ長楕圓狀線形ニシテ長サ20-25cm、幅4-6cm、綠色ニシテ薄キ革質ヲ呈シ、全邊ニシテ先端ハ鋭形ヲ成シ、底部ハ心臟形ニシテ且多少耳形ヲ呈ス。葉脈ハ多數ニシテ斜ニ開出シ分枝シテ平行ス。囊堆ハ多數アリ中脈ト葉緣トノ間ニ平行シテ排ビ葉裏ノ大部分ヲ占領シテ粗大ナル線狀ヲ成シ、熟スレバ褐色ヲ呈シ、苞膜ハ線形ニシテ二者近ク密接シ互ニ向キ合ヒテ開キ、宛モ一囊堆ヲ見ルノ觀アリ。和名小谷渡リハ之レヲ大谷渡リニ比スレバ遙ニ小形ナレバ云フ。

第2796圖

うらぼし科



くものすしだ

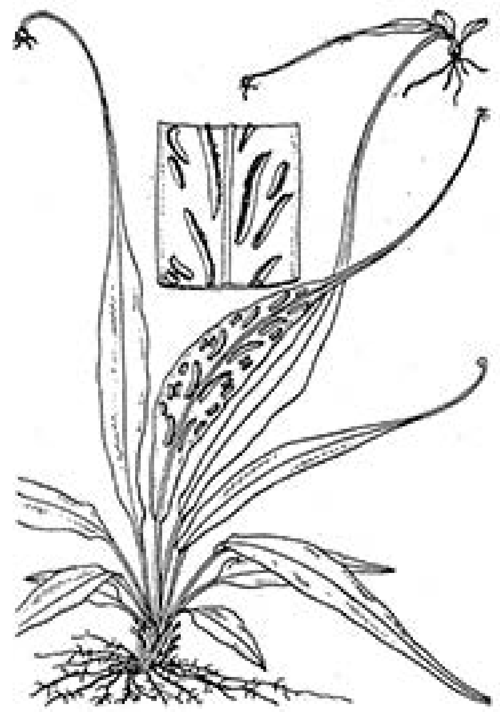
一名　ゑんこうらん

Camptosorus sibiricus *Rupr.*
（＝Scolopendrium sibiricum *Hook.*;
Phyllitis sibirica *O. Kuntze.*）

山地ニ產シ或ハ陰地或ハ陽地ニ在テ多クハ石灰岩ノ罅隙ニ生ズル多年生ノ常綠小羊歯草本。葉ハ單葉ニシテ小形ノ根莖ヨリ叢生シ、長サ5-20cm、稍革質、綠色ニシテ光澤ナク、楕圓形・狹長卵形・披針形又ハ線形等ヲ成シ、底部ハ鋭形或ハ圓狀楔形等ヲ呈シ、全邊ヲ成シ、其長短一樣ナラズシテ細キ葉柄ヲ有シ、葉柄モ亦或ハ長ク或ハ短シ。葉面ノ先端ハ細ク絲狀ニ延長シ地ニ着キテ其處ニ根ヲ下シ幼苗ヲ生ズル殊性アリ。囊堆ハ葉裏ノ脈上ニ沿附シテ生ジ、線形又ハ楕圓形ニシテ大小アリ、中脈ノ兩側ニ對生シテ苞膜ヲ具フ。和名蜘蛛の巢羊歯ハ其葉四方ニ延ビテ葉端根ヲ下シ苗ヲ生ズル姿ヲ蜘蛛ノ網ヲ張リタル狀ニ擬シ乃チ此ノ稱アリ。猿猴蘭ハ其葉長ク伸ビ所謂ゑんこうノ手ノ如ケレバ云フ。

第2797圖

うらぼし科



しけしだ

一名　しけくさ・ゐどしだ

Diplazium japonicum *Bedd.*
（＝Asplenium japonicum *Thunb.*）

到ル處山野ニ見ル多年生ノ羊歯草本ニシテ稍濕潤ノ地ヲ好ミテ生ジ、冬ハ葉無シ。根莖ハ長ク地中ヲ横走シ疎ニ分枝シ薄質ノ淡褐色鱗片ヲ着ケ、下ニ鬚根ヲ生ズ。葉ハ軟キ草質ニシテ根莖ヨリ疎生シ、長サ20-40cm位ニ達シ、卵狀披針形ヲ成ス。葉柄ハ全長ノ約半ヲ占メ、淡褐色ノ鱗片ヲ散布ス。葉面ハ單羽狀ニシテ上部ハ中軸ノ兩側ニ羽裂シ、先端ハ鋭尖頭ヲ成シ、羽片ハ長楕圓狀披針形或ハ披針形、鋭尖頭、截底又ハ心臟底ニシテ極メテ短キ小柄ヲ有ス、最下羽片ハ最大ニシテ上部ハ漸次小形ト成リ、下部ノ者ハ羽狀ニ深裂又ハ淺裂シ、裂片ハ楕圓形、鈍頭ニシテ細鋸齒ヲ有ス。各裂片ノ裏面ハ中脈ノ兩側ニ於テ三乃至五ノ囊堆ヲ着ケ、線狀長楕圓形ヲ成シ、半月狀ノ苞膜ヲ具フ。和名濕氣羊歯ハ濕リタル地ニ生ズル羊歯ノ意ナリ、又濕氣草モ同意ナリ。井戸羊歯ハ此種能ク井中石壁ノ間ニ生ズルヨリ云フ。

第2798圖

うらぼし科



こたにわたり
くものすしだ
しけしだ

第2799圖

うらぼし科



ほそばしけしだ

Diplazium Conilii *Makino.*
(=Asplenium Conilii *Franch. et Sav.* ,
A. japonicum *Thunb.* lusus Conilii
Franch. et Sav.)

山野ノ陰地ニ生ズル小形ノ多年生羊齒草本ニシテ冬ハ葉無シ。根莖ハ横走シテ綠褐色ヲ呈ス。葉ハ二三集リテ出デ、多少二型性ヲ示シ、裸葉ハ短クシテ地平ニ擴ガレドモ胞子葉ハ稍長クシテ立テリ。葉柄ハ葉面ヨリ短ク、其裸葉ニ在テハ最モ短シ。葉面ハ披針形ニシテ鋭尖頭、長サ10-20cm、單羽狀ニシテ上部ハ羽狀裂ヲ成シ、羽片ハ開出シ下部ノ者ハ多少逆向ス、線狀楕圓形ニシテ鈍頭、無柄、羽狀尖裂シテ裂片ハ數鈍齒牙ヲ有ス、草質ニシテ脆弱、綠色ヲ呈シテ光澤ナシ。囊堆ハ羽片ノ中脈ト邊緣トノ間ニ生ジ、線形或ハ稍半月形ヲ成シ、其少數ハ兩囊堆背部ヲ以テ相接シ、苞膜ハ顯著ニシテ内方ニ開ケリ。和名ハ細葉濕氣羊齒ノ意ナリ。

第2800圖

うらぼし科



きよたけしだ

Diplazium squamigerum *Christ.*
(=Asplenium squamigerum *Mett.*)

山中陰濕ノ地ヲ好ム多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉多クハ枯死ス。根莖ハ粗大ニシテ斜傾シ黑色ヲ呈シ二三ノ葉ヲ叢生ス。葉柄ハ長クシテ汚黑紫色ヲ呈シ質稍脆ク、汚黑色ノ鱗片ヲ著生スルコト顯著ナリ。葉面ハ長サ30-50cm許ノ三角形ニシテ生時水平ニ近ク展開シ且ツ平坦ニシテ膜樣ノ草質ヲ呈シ、暗綠色ニシテ多少ノ光澤ヲ有シ、再羽狀ヲ成シ、羽片ハ長楕圓形ニシテ鋭尖頭、小羽片ハ卵狀披針形ニシテ鈍頭、更ニ羽狀ニ淺裂ス。囊堆ハ半月形ヲ呈シテ支脈上ニ位置シ、葉緣ニ達セズ、背ヲ以テ相接スル者多ク、各囊堆苞膜ヲ有セリ。和名ノきよたけハ蓋シ清(?)岳ナル山名ヨリ來リシ乎、或ハ是レきよたきノ誤リニテ京都ノ北地清瀧ヨリ出デシ乎、詳カナラズ。

第2801圖

うらぼし科



しろやましだ

Diplazium Taquetii *C. Chr.*

暖地ノ山野陰濕ノ地ニ生ズル大形ノ常綠多年生羊齒草本。根莖ハ横走シテ粗大。葉ハ長柄アリ、基部ニハ黑色ノ鱗片ヲ密生ス。葉面ハ長サ50-100cmニ達シテ三角形ヲ呈シ、鋭尖頭、厚キ草質ニシテ再羽狀ヲ成シ、羽片ハ長楕圓狀披針形、長鋭尖頭、小羽片ハ三角狀披針形ニシテ羽狀ニ尖裂シ、先端ハ尖リ、底部ハ截形ニシテ短柄アリ。囊堆ハ小羽片ノ支脈分枝上ニ生ジ直線形、背部ニテ相接スル者ヲ混ズ、苞膜ハ廣線形ナリ。和名城山羊齒ハ其最初ノ發見地鹿兒島ノ城山ニ因ンデ名ケシ者ナリ。

ほそばしけしだ
きよたきしだ　きよたけしだ
しろやましだ

→ さくいん

のこぎりしだ

一名　やぶくじゃく・おとひめしだ

Diplazium Wichurae *Diels.*
(=Asplenium Wichurae *Mett.*)

中部以南ノ山中陰濕ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ長ク地中ヲ横走シ黑色ニシテ質硬ク葉ヲ疎立ス。葉柄ハ細長ナレドモ強靱ニシテ黑紫色ヲ呈シ、直立スレドモ葉面ハ下垂スル者多シ。葉面ハ披針形、長サ20-40cm、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ鎌狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、暗綠色ニシテ稍光澤ヲ具ヘ上面ニテハ脈理稍陷入シ硬剛ノ革質ニシテ邊緣ニ鋭尖ナル重齒牙ヲ具ヘ、底部ノ前緣ニハ耳垂片アリテ截底ヲ呈シ、短柄ヲ具フ。囊堆ハ羽片支脈ノ第一小支脈上ニ沿着シテ半月形ヲ成シ、羽片ヲ通ジテ斜線ヨリ成ル二線ヲ成シテ中脈ノ兩側ニ排列シ、苞膜ヲ具フ。和名鋸羊齒ハ其葉緣ニ連續スル鋭齒ニ基キテ云ヒ、藪孔雀ハ藪地ニ生ジ其葉狀ヲ孔雀ノ尾ニ擬シテ云ヒ、乙姬羊齒ハ何故云ヒシ乎詳ナラズ。

第2802圖

うらぼし科



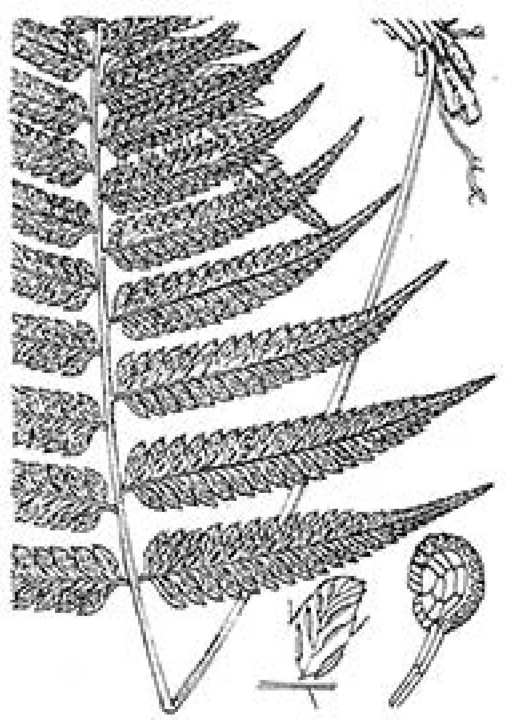
みやまのこぎりしだ

Diplazium Textori *Makino.*
(=Asplenium Textori *Miq.*)

中部以南ノ山中陰地ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ横走シテ黑褐色ヲ呈シ質硬シ。葉柄ハ質稍剛ク細長ニシテ背部紫黑色ヲ呈シ基部ニ黑色ノ鱗片アリ。葉面ハ廣披針形ニシテ直立セズ、長サ30-50cm、暗綠色ヲ呈シ、稍膜樣ノ革質ニシテのこぎりしだヨリ薄ク、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ狹長披針形或ハ長楕圓形ニシテ有尾鋭尖頭、底部ハ輕微ナル歪形ヲ呈スル鈍形ニシテ短柄ヲ具ヘ、羽狀ニ淺裂シ、裂片ハ卵形鋭頭ヲ成シテ鋸齒アリ。囊堆ハ線形ニシテ苞膜ヲ有シ、小羽片支脈上ニ着キ下部ノ前方ニ在ル者多クハ兩者其背ヲ以テ相接ス。葉面のこぎりしだニ似タリト雖モ質稍薄ク且脈理陷入セズ、而シテ其羽片ノ短柄ハ殆ンド整正ニ列スルヲ以テ異ナレリ。和名ハ深山鋸羊齒ノ意ニシテ此種通常深山ニ生ジ其葉形稍のこぎりしだニ類スレバ云フ。

第2803圖

うらぼし科



へらしだ

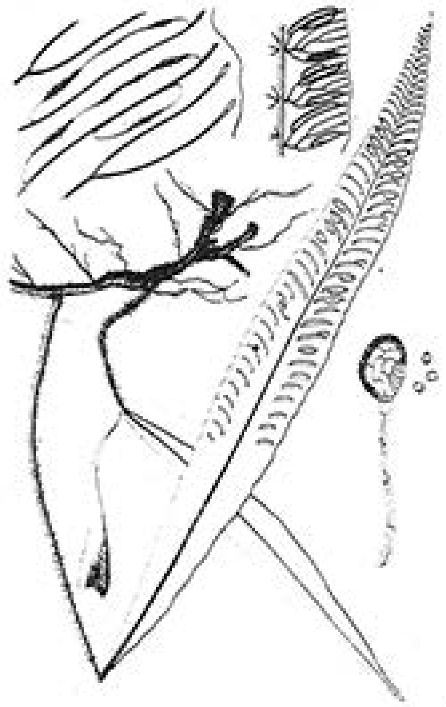
一名　いはみの

Diplazium lanceum *Presl.*
(=Asplenium lanceum *Thunb.*)

山中陰濕ノ地或ハ溪側ノ斜面地等ニ群ヲ成シテ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ瘦長ニシテ横行シ往々分枝シ、暗黑色鋸狀披針形ノ鱗片ヲ被リ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ單形ニシテ疎ニ根莖ヨリ出デ、葉柄ハ葉面ヨリ短ク瘦長ニシテ稍剛ク、毛樣ノ鱗片ヲ散生シ、長サ10-25cm許アリ。葉面ハ革質ニシテ厚ク、狹長ナル披針形ヲ成シ、長サ20-30cm、幅1-2.5cm、先端ハ鋭尖頭ヲ成シ、下部ハ漸次ニ狹窄シテ狹楔形ト成リ、邊緣ハ全邊ニシテ往々波狀ヲ呈ス。中脈ハ直通シテ葉裏ニ隆起ス。囊堆ハ葉裏ニ在テ其上方乃至全面ニ亙リテ斜ニ相列シ支脈ニ沿フテ位シ、線形ニシテ往々背合スル者アリ、長サ5-10mm許ニシテ線狀ノ苞膜ヲ有ス。和名篦羊齒ハ其葉形ニ基キテ云ヒ、岩簑ハ其生ゼル狀態ニ由テ名ク。

第2804圖

うらぼし科



のこぎりしだ　やぶくじゃく
みやまのこぎりしだ
へらしだ

第 2805 圖



うらぼし科

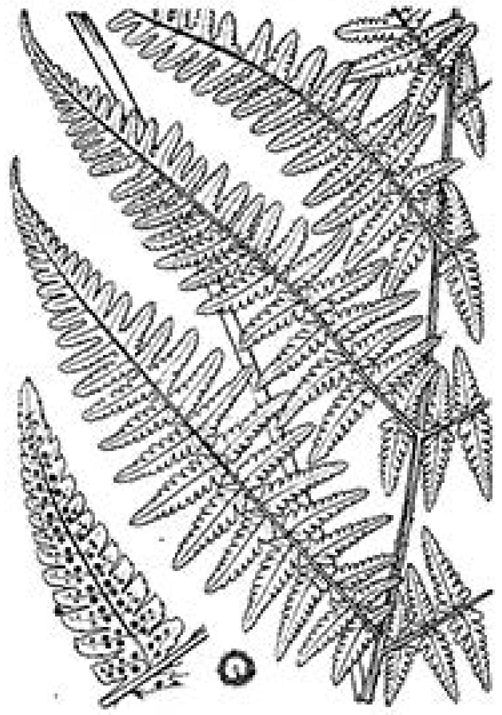
しけちしだ

Athyrium decurrenti-alatum *Makino.*

(＝Gymnogramme decurrenti-alata *Hook.*; Diplazium Hookerianum *Koidz.*)

山地陰濕地ニ生ズル多年生ノ柔軟ナル羊齒草本ニシテ葉ハ冬ニ枯死ス。根莖ハ細ニシテ横走シ稍疎ニ葉ヲ着ク。葉柄ハ汚紫色ニシテ脆弱、長サ20-30cmアリ、淡褐色ノ披針形鱗片ヲ散生ス。葉面ハ葉柄ヨリ長ク長卵形或ハ橢圓狀卵形、單羽狀或ハ再羽狀裂ニシテ羽片ハ隔離シ長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ多クハ鎌狀ヲ成シ更ニ羽狀ニ深裂シ、裂片ハ廣橢圓形、低鈍鋸齒アリテ鈍頭或ハ鋭頭、暗綠色ヲ呈シ、質軟弱ナリ。而シテ羽片中脈ノ中軸ト合スル部分ニ數個ノ針狀突起アルハ本種ノ殊徴ナリ。囊堆ハ短線形ニシテ裂片ノ支脈上ニ生ジ、苞膜ヲ缺ク。此種葉形ニ兩樣アリテ其充分ナル生長ニ達セザル稚者ハ小羽片鈍形ヲ呈シ、其充分生長ノ度ニ達セシ者ハ、其葉面大ニシテ小羽片尖リ別種ノ觀ヲ呈シ、觀ル者ヲシテ二種アルガ如ク思ハシム、然レドモ是レ元來一種ニシテ其生ズルヤ往々其兩者ヲ同一處ニ見ルナリ。和名ハ濕氣地羊齒ノ意ニシテ濕地ニ生ズレバ斯ク云フ。

第 2806 圖



うらぼし科

おほひめわらび

Athyrium Okuboanum *Makino.*

(＝Aspidium Okuboanum *Makino*; Dryopteris Okuboana *Koidz.*)

中部以南ノ山地ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ葉ハ冬季ニ枯死ス。根莖ハ短シト雖モ肥厚ナル前年ノ舊葉柄本殘存セル者周圍ニ集合シテ粗大ナリ。葉ハ長柄ヲ有シ二三叢生シテ出デ長サ40-60cm許アリ、軟脆ニシテ草質ヲ成シ鮮綠色ヲ呈ス。葉柄ニハ淡褐色ノ鱗片散生ス。葉面ハ卵狀橢圓形、單羽狀或ハ稍再羽狀ヲ成シ、羽片ハ長橢圓狀披針形、鋭尖頭、10-20cmノ長アリ、中軸ヨリ斜上シ、小羽片ハ開出シ、披針形ニシテ尖リ、羽狀深裂ヲ成シ、底部ハ羽片中軸ニ連ナリ翼狀ヲ呈ス、裂片ハ橢圓形、鈍頭ニシテ互ニ相接シ二三ノ不明鋸齒アリ。囊堆ハ裂片中脈ニ近ク着生シ大小アリ、多クハ短クシテ圓形ヲ呈スレドモ又馬蹄形ノ者アリテ本種ハ斷ジテ本屬ノ者タルコトヲ表セリ、是レ懸鏡ヲ以テ其囊堆ヲ精査スレバ忽チ直ニ分明スベク何等之レヲ疑フノ餘地無キナリ。苞膜ハ嫩時能ク分明ナリト雖モ熟スレバ子囊放出スルガ爲メニ通常不顯著ニ陥レリ。和名 大姫蕨ハ普見ひめわらびノ葉狀アレバ斯ク名ケタリ。

第 2807 圖



うらぼし科

いぬわらび

一名　こかぐま

Athyrium niponicum *Hance.*

(＝Asplenium niponicum *Mett.*)

山地・平地隨處ニ之レヲ見ル普通ノ多年生羊齒草本ニシテ稍濕潤ノ處ニ生ジ、冬月ハ葉枯ル。根莖ハ地中ヲ横行シ、葉柄ノ基部ト共ニ赤褐色披針形ノ鱗片ヲ有シ、稍疎ニ葉ヲ出ス。葉ハ長キ葉柄ヲ有シ、柄長30-50cm許、質軟ナリ。葉面ハ草質ニシテ長サ30-50cm、幅15-25cm、卵形・廣卵形又ハ橢圓形、先端ハ急ニ狹窄シテ尖リ、再羽狀裂ヲ成シ、羽片ハ羽狀深裂ヲ成シ、披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、楔狀底ヲ呈シ短柄ヲ有ス。小羽片ハ線狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、細鋸齒ヲ具フ。堆囊ハ多數ニシテ密在シ、小羽片ノ裏面ニ在テ其小脈ニ沿附シ、鉤狀ノ苞膜ヲ有シ、熟スレバ褐色ト成ル。和名 犬蕨ハ利用ノ途無キ蕨ノ意、小かぐまハ小形ナルかぐまノ意ニシテかぐまハ或ル羊齒ノ名ナリ。 漢名 倒挂草(誤用)

しけちしだ
おおひめわらび
いぬわらび

第 2808 圖



うらぼし科

へびのねござ

一名　かなくさ・こいぬわらび

Athyrium yokoscense *Christ.*

(＝Asplenium yokoscense *Franch. et Sav.*)

邦内諸州ニ之レヲ產スト雖モ主トシテ東日本ニ多ク、山野ノ陽地陰地ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯ル。根莖ハ短縮ニシテ直立シ、多數ノ舊葉柄本ヲ以テ一塊ヲ形成ス。葉ハ多數叢生シ、長サ15-40cmノ葉柄ヲ具ヘ瘦長ニシテ暗褐色乃至赤褐色ノ鱗片ヲ被リ其基部ニ於テ殊ニ多シ。葉面ハ長サ15-35cm許、披針狀長橢圓形ニシテ先端ハ漸次鋭尖頭ト成リ、羽狀ヲ成シ、羽片ハ披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、多數ニ羽裂シ、羽裂片ハ長橢圓形ニシテ末端尖リ下部ハ互ニ相靠着シ邊緣ニ尖鋸齒ヲ有シ、葉質硬クシテ薄キ革質ヲ呈シ細脈明ニ其裏面ニ現ハルル殊徴アリ。囊堆ハ多數細小ニシテ鉤形或ハ線形ヲ呈シ二列ヲ成シテ小羽片ノ裏面ニ排列シ、苞膜ヲ有セリ。和名ハ蛇の寢御座ノ意ニシテ時トシテ蛇其葉内ニ蟠マルヨリ斯ク云ヒ、金草ハ金山・銀山ニ多ク生ズルヨリ云ヒ、小犬蕨ハ小形ナルいぬわらびノ意ナリ。

第 2809 圖



うらぼし科

やまいぬわらび

一名　おほいぬわらび（同名アリ）

Athyrium Vidalii *Nakai.*

(＝Asplenium Vidalii *Franch. et Sav.*)

山地ノ樹下溪側等ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。短大ニシテ直立セル塊狀ノ根莖ヨリ葉ヲ叢生シ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ長サ40cm乃至1m餘アリテ長キ葉柄ヲ有シ其下部ニハ密ニ褐色又ハ黑褐色ノ錢狀鱗片ヲ着ク、葉面ハ長卵狀ヲ呈シ、先端ハ漸次狹窄シテ尖リ、再羽狀ヲ成シ質多少軟ナリ、羽片ハ線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、殆ンド無柄、下部ノ者ハ最モ大ナリ、小羽片ハ三角狀長橢圓形ニシテ楔狀底ヲ成シ殆ンド無柄、先端ハ鋭尖形又ハ鋭形、缺刻齒ヲ有シ齒片ハ橢圓形ナリ。囊堆ハ其數多ク葉裏ニ在テ脈上ニ生ジ、短クシテ鉤狀又ハ馬蹄狀ヲ呈シ、苞膜ヲ具フ。和名ハ山犬蕨ニシテ山ニ生ズルいぬわらびノ意、又大犬蕨ハ大形ナルいぬわらびノ意ナリ。

第 2810 圖



うらぼし科

ぬりわらび

Athyrium mesosorum *Makino.*

(＝Asplenium mesosorum *Makino.*)

山地ノ樹下或ハ陽地ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉ナシ。地下ノ根莖ハ長ク横走シ、稍粗大ニシテ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ根莖ノ先端ヨリ立チテ其數少ク長柄ヲ有ス。葉柄ハ滑澤ニシテ葉ノ中軸及ビ羽片中軸ト共ニ乾ケバ黄褐色ヲ呈シ、少數ノ軟キ淡褐色鱗片ヲ被ル。葉面ハ洋紙狀草質ニシテ廣卵形ヲ呈シ、再羽狀ヲ成シ、長サ30-50cm、幅25-40cmアリ、羽片ハ三角狀長橢圓形ニシテ上部ハ鋭尖頭ヲ成シ下ニ小柄ヲ具フ、小羽片ハ羽狀ニ深裂シ裂片ハ鈍頭又ハ圓頭ニシテ淺裂シ且小ナル鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ小羽片ノ中軸ニ接近シテ位シ長サ2-5mmノ半月形ヲ成シ稀ニ鉤狀ノ者ヲ見ル、而シテ苞膜アリ。和名 塗リ蕨ハ其葉柄滑澤ニシテ宛モ塗漆セシ觀アレバ斯ク云フ。

へびのねござ　かなくさ
やまいぬわらび
ぬりわらび

第2811圖



うらぼし科

めしだ

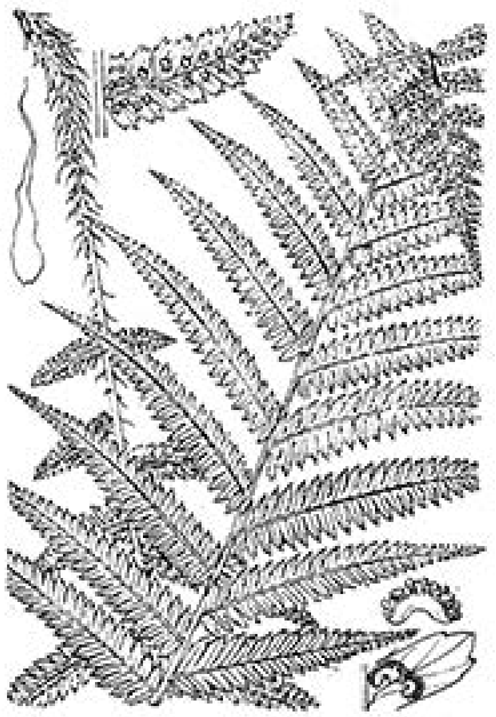
一名　おほいぬわらび（同名アリ）

Athyrium melanolepis *Makino.*

（＝Asplenium melanolepis *Franch. et Sav.*; Athyrium Filix-foemina *Roth.* var. melanolepis *Makino.*）

高山又ハ寒地ノ山ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ多ハ葉枯ル。根莖ハ地中ニ在リテ大ナル塊狀ヲ成シ、下ニ根ヲ發出ス。葉ハ長キ葉柄ヲ有シテ叢生シ、相集テ漏斗狀ヲ呈シ高サ50–120cmニ達ス。葉柄ニハ暗褐色ノ大形長卵形ノ鱗片ヲ被ル。葉面ハ草質ニシテ軟ク、再羽狀ヲ成シ、長橢圓形ヲ呈シ先端ハ漸次狹窄シテ尖リ下端モ稍小形ト成リ、羽片ハ長橢圓狀披針形ニシテ長サ10–15cm、鋭尖頭ヲ有シ殆ンド無柄、小羽片ハ長橢圓形ニシテ尖リ、邊緣ハ細ク缺刻狀ニ分裂シ、裂片ハ線形ニシテ尖リ細鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ多數細小ニシテ葉裏ノ脈上ニ相並ビテ着キ鈎形又ハ馬蹄形ヲ呈シ、剪裂緣アル苞膜ヲ有ス。和名ハ雌羊齒ニシテ雄羊齒ニ對セル名ナリ、をしだハ其形質豪壯ナレドモめしだハ軟弱ナリ、大犬蕨ハ大ナルいぬわらびノ意ニシテやまいぬわらびニモ同稱アリ。

第2812圖



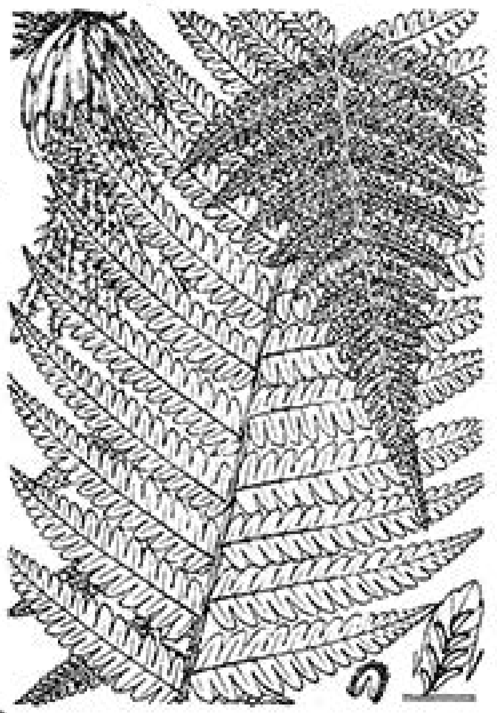
うらぼし科

みやまめしだ

Athyrium Filix-foemina *Roth.* **var. nigropaleaceum** *Makino.*

我邦中部及北部ノ高山帶濕潤ノ處ニ生ズル多年生ノ大形羊齒草本ニシテ冬期ニハ葉ナシ。根莖ハ粗大短厚ニシテ直立シ下ニ鬚根ヲ發出シ、其頂ヨリ七乃至十葉ヲ簇生、上部斜開ス。新葉ノ開舒前ニハ葉柄・中軸共ニ漆黑色ニシテ且ツ皺曲セル鱗片ヲ被ルヲ以テ著シ。葉柄ハ束生シテ葉面ヨリ短ク長サ10–20cmアリテ直立ス。葉面ハ長橢圓狀披針形、鋭尖頭ニシテ長サ30–100cmニ餘リ、再羽狀ヲ成シ、草質ニシテ軟ナリ、羽片ハ狹披針形、有尾鋭尖頭、小羽裂片ハ橢圓形鈍頭、更ニ羽狀ニ淺裂或ハ尖裂シ、鋭鋸齒ヲ刻ム。囊堆ハ所謂いぬわらび型ニシテ鈎狀ノ者ヲ交ヘ、長サ1–2mmアリテ小裂片中脈ト邊緣トノ中間ニ位置ヲ占メ細脈ニ沿着シ、剪裂緣アル苞膜ヲ具フ。和名ハ深山雌羊齒ニシテ深山ニ生ズルめしだノ意ナリ。

第2813圖



うらぼし科

みやましけしだ

一名　はくまうゐので

Athyrium acrostichoides *Diels.*

（＝Asplenium acrostichoides *Sw.*; Asplenium thelypteroides *Michx.*; Athyrium thelypteroides *Desv.*）

山中ノ陰濕地ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ短厚ニシテ直立シ塊狀ヲ成シテ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ有柄ニシテ一株ニ叢生シ、高サ50cm乃至1m餘アリテ漏斗狀ヲ呈シ、軟キ草質ヲ成シ、裸葉胞子葉ノ別アリテ裸葉ハ短シ。葉柄ハ多少紫褐色ヲ呈シ白色又ハ淡褐色ノ鱗片ヲ被ル。葉面ハ羽狀ニシテ長橢圓形或ハ披針形ヲ成シ、上部ハ鋭尖頭ヲ成シ下部ハ漸次ニ狹窄シテ小形ト成ル、羽片ハ多數アリテ開出シ無柄ニシテ披針形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ、羽狀ニ深裂シ、其裂片ハ橢圓形ヲ呈シテ鈍頭又ハ圓頭ヲ有シ全邊ナリ。囊堆ハ多數ニシテ線形ヲ成シ小裂片中脈ノ兩側ニ數箇ヅツ整列シ、下部ノ者多クハ兩者背接シ、半月形ノ苞膜ヲ具フ。和名ハ深山濕氣羊齒ノ意、白毛猪の手ハ其葉柄ノ鱗片白色ナレバ云フ、即チ白色毛アルゐのでノ意ナリ。

えぞめしだ　めしだ
みやまめしだ
はくもういので

→ さくいん

えだうちほんぐうしだ

Lindsaya orbiculata *Mett.*

（＝Adiantum orbiculatum *Lam.*; L. flabellulata *Dry.*）

暖地ノ林下ニ生ズル多年生ノ常綠小形羊齒草本。根莖ハ横走スレド短ク、密ニ鱗片ヲ被リ暗褐色ヲ呈シ質硬ク下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ稍散生、直立シ、高サ10–30cm、葉柄ハ瘦長ニシテ葉面ヨリ長ク、栗褐色ニシテ硬ク、鱗片ナシ。葉面ハ長卵狀三角形、或ハ卵狀披針形、單羽狀乃至再羽狀ヲ成ス、羽片ハ中軸ヨリ開出シ、小裂片ハ菱狀扇形或ハ稍鎌狀ヲ成シ、鈍頭ニシテ前緣ニハ疎齒ヲ有シ、質稍厚ク或ハ薄シ。囊堆ハ小裂片ノ前緣ニ沿テ一列ヲ成シ線形ニシテ小脈頂ニ在リ、苞膜ハ横方ニ長クシテ前方ニ開ケリ。和名ハ枝打ち本宮羊齒ノ意、本種ハ其葉所謂ほんぐうしだニ比シテ分岐多キヲ以テ斯ク呼ビタルモノナレドモ眞ノほんぐうしだトハ何等ノ關係アルコト無シ。

第2814圖



うらぼし科

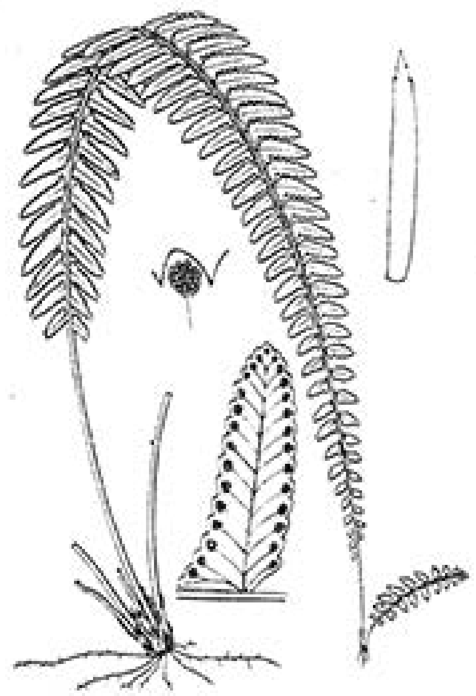
ふじしだ

Monachosorum Maximowiczii *Hayata.*

（＝Nephrodium Maximowiczii *Baker*; Polypodium Maximowiczii *Baker*; Ptilopteris Maximowiczii *Hance*; Dryopteris Maximowiczii *O. Kuntze*; Monachosorella Maximowiczii *Hayata*; Aspidium sanctum *Maxim.*）

通常深山ノ樹林地ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ大形ナラズシテ或ハ横斜シ或ハ直立シ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ有柄ニシテ叢生シ、葉柄ハ瘦長ニシテ紫褐色ヲ帶ビ光澤アリ。葉面ハ單羽狀ニシテ軟キ草質ヲ呈シ淡綠色ニシテ光澤無ク、線狀披針形ニシテ長サ20–35cm許、幅2–3cm、下部ハ多少狹窄シ、上部ハ漸次ニ狹窄シテ長ク延長シ遂ニ地ニ着キ其末端ニ新株ヲ發生スル殊態アリ、羽片ハ多數ニシテ能ク相排ビテ開出シ無柄ニシテ三角狀長橢圓形ヲ成シ鋭頭ヲ有シ、楔狀底ヲ成シ、底部ノ前方ニ上向セル小耳片ヲ有シ、邊緣ニハ細鋸齒アリ。囊堆ハ小形ニシテ苞膜無ク黄色ニシテ羽狀脈ノ先端ニ近ク着生シ、羽片ノ裏面ニ在テ其邊緣ニ接シテ一列ヲ成ス。和名ハ富士羊齒ノ意ニシテ尾張國丹羽郡ノ尾張富士山ニ產スルヨリ云フ。

第2815圖



うらぼし科

きしうしだ

Monachosorum nipponicum *Makino.*

暖地ノ山中林下溪側ニ生ズル纖麗ノ多年生常綠羊齒草本。根莖ハ短クシテ能ク傾臥シ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ叢生シ、細キ葉柄ニハ赤褐色ノ細鱗片ヲ有ス。葉面ハ鮮綠色ヲ呈シ三角狀披針形ニシテ鋭尖頭、長サ20–30cm、二三回羽狀、羽片ハ殆ド無柄ニシテ斜上シテ開出シ、狹披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ羽狀ヲ成シ、小羽片ハ卵狀披針形鋭頭ニシテ邊緣缺刻樣ニ尖裂シ、裂片ハ狹クシテ纖細ノ感アリ、おほふじしだニ近似シ、一見區別ナキガ如シト雖モ中軸ノ先端苗ヲ生ズルコトナク、小羽片ハ鋭尖頭ナルヲ以テ別チ得ベシ。囊堆ハ小羽片ノ裂片ニ走ル脈ノ末端ニ小點狀ヲ成シテ生ジ、苞膜ヲ缺ク。和名 紀州羊齒ハ其產地ナル紀州ニ基ヅキテノ稱ナリ。

第2816圖



うらぼし科

えだうちほんぐうしだ
ふじしだ
おおふじしだ　きしゅうしだ

第 2817 圖



うらぼし科

こばのいしかぐま

Denstaedtia scabra *Moore.*

(＝Dicksonia scabra *Wall.*)

暖地ノ多少乾ケル林中或ハ半陽半陰地ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ短ク橫走シ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ根莖ヨリ立チテ長柄ヲ有シ、葉柄ハ赤褐色ヲ帶ビ、葉ノ兩面ト共ニ稍粗毛ヲ密生ス。葉面ハ草質或ハ略ボ革質ニシテ薄ク、長サ30-50cm許アリテ黃綠色ヲ呈シ、三角形或ハ三角狀披針形ニシテ、二回羽狀或ハ稍三回羽狀ヲ成ス。羽片ハ長橢圓狀披針形或ハ披針形ニシテ多クハ稍前方ニ弓曲シ、長尾樣銳尖頭ヲ有シ、小羽片ハ卵狀披針形ニシテ尖リ更ニ細裂シテ纖細ナリ、囊堆ハ鋸齒ノ先端脈上ニ生ジテ球狀ヲ呈シ、苞膜ハ盃狀ヲ成シテ前方ニ開口ス。全體いしかぐまニ比スレバ小形ニシテ且ツ粗毛多キヲ以テ直ニ兩者ヲ區別シ得ベシ。和名ハ小葉の石かぐまノ意ナリ。

第 2818 圖



うらぼし科

ほらしのぶ

一名　とわのしだ

Odontosoria chinensis *J. Sm.* var. tenuifolia *Makino.*

(＝Adiantum tenuifolium *Lam.*; Davallia tenuifolia *Sw.*; O. tenuifolia *J. Sm.*)

我邦中部以南ノ山麓・山路側等ノ向陽或ハ半陰ノ乾地ニ多キ多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ質硬クシテ橫行シ、接近シテ葉ヲ生ジ長葉柄ヲ有セリ。葉柄ハ滑澤ニシテ硬ク粗ナル針線狀ヲ呈シ、長サ10-40cm、基部ハ根莖ト同ジク光澤アル褐色線狀鱗片ヲ被ル。葉面ハ厚クシテ稍革質ヲ呈シ陽光ノ爲メ紫赤色ヲ帶ブル者多ク、日ニ背ク者ハ淡綠色ナリ、長サ20-50cm、長橢圓狀披針形ヲ成シ、先端漸次ニ狹窄シテ銳尖頭ト成リ、三回羽狀ニ細裂シ、中軸ハ細長ニシテ前面ニ淺溝ヲ有シ、羽片及ビ小羽片ハ卵狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ成シ、小裂片ハ狹長ナル楔狀ヲ呈シ或ハ時ニ廣楔形ニシテはまほらしのぶニ酷似スル者アレドモ葉質薄シ (f. lato-cuneata *Makino*)、長サ5mm許、其前端ニ於テ小脈ノ盡クル處ニ一二箇ノ囊堆ヲ有シ、苞膜ハ宿存シ葉緣ト共ニ杯形ヲ形成ス。和名ハ洞しのぶニシテ洞窟ニ生ズルしのぶノ意ナリ、外輪野羊齒ハ越中外輪野ニ產スルヨリ云フ。漢名 烏韭(誤用)

第 2819 圖



うらぼし科

はまほらしのぶ

Odontosoria chinensis *J. Sm.*

(＝Trichomanes chinense *L.*; Davallia tenuifolia *Sw.* var. chinensis *Moore.*)

我邦中部南部海岸ノ崖ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ短ク橫臥シ、濃褐色ノ細鱗毛ヲ被フル。葉ハ硬キ葉柄ヲ具ヘ、葉面ハ質厚ク、淡綠色ニシテ往々赭染シ、卵形ニシテ尖リ、二回羽狀ヲ成シ、多數ノ最末裂片ヲ有ス、大ナル者ハ長サ25cm內外アリ、羽片ハ三角狀披針形ニシテ短柄ヲ有シ、上部漸次ニ狹窄シ、最末裂片ハ短廣ナル楔形ニシテ前端截形ヲ呈シ、其兩端ニ各一ノ小齒アリ、前方ニ半圓狀廣楔形ヲ成シテ一乃至四箇相並ベル囊堆ヲ具ヘ、前ニ向フテ開口シ、宿存苞膜ヲ有シテ平扁ナル洞ヲ成シ、其底部ニ多數ノ子囊ヲ生ゼリ。楔形ほらしのぶニ近似スレドモ葉面ハ概ネ葉柄ヨリ短ク、葉質一層厚ク、再羽狀ヲ成シ、最末裂片ハ楔形截頭ニシテ彼ニ比スレバ短闊ナルノ差異アリ。和名濱洞しのぶハ濱ニ生ズルほらしのぶノ意ナリ。

わうれんしだ

Microlepia Wilfordi *Moore.*

(＝Davallia Wilfordi *Baker.*)

第 2820 圖



うらぼし科

山地ニ生ジ陰地或ハ陽地ニ見ル多年生ノ菲弱ナル羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ細小ナル針線狀ニシテ橫走シ下ニ根ヲ發出ス。葉ハ疎ニ根莖ヨリ出デテ長葉柄ヲ具ヘ、葉柄ハ中軸ニ連ナリテ共ニ瘦長弱質ノ針線狀ヲ呈シ、柄本ハ多少黑紫色ヲ帶ビテ滑澤ナリ。葉面ハ質薄ク、長サ15-30cm許アリ、長橢圓狀披針形ニシテ再羽狀乃至三羽狀裂ヲ成シ、羽片及ビ小羽片ハ稍疎ニ出デ、羽片ハ廣卵狀菱形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、短柄アリ、小羽片モ亦廣卵狀菱形ニシテ稍不齊ニ缺刻ス。囊堆ハ小羽片裂片ノ邊緣ニ生ジ前方ニ向テ開キタル褐色ノ宿存苞膜ヲ具フ。和名 黃連羊齒ハ其葉狀Coptis屬ノわうれんニ似タルヨリ云フ。

いぬしだ

Microlepia pilosella *Moore.*

(＝Davallia pilosella *Hook.*; D. hirsuta *Sw.*)

第 2821 圖



うらぼし科

山足等ノ多少乾燥セル岩隙等ニ生ズル多年生ノ小形羊齒草本ニシテ其裸葉ハ往々越冬シテ殘レリ。根莖ハ纖長ニシテ橫行シ、毛茸アリテ下ニ根ヲ發出セリ。葉ハ疎ニ根莖ヨリ出デ有柄ニシテ葉柄ト共ニ密ニ淡色ノ軟毛ヲ被フリ粗澁ナリ、葉柄ハ纖長ニシテ直立シ綠色ヲ呈ス。葉面ハ長サ15-25cm許アリ、披針形ニシテ先端ハ漸次狹窄シテ銳尖頭ト成リ、下部ハ其幅最モ廣シ、再羽狀ニ分裂シ、羽片ハ長キ菱狀長橢圓形ニシテ銳頭ヲ有シ、基部ハ楔形ヲ成シ、下部ノ者ハ羽裂シ、裂片ハ長橢圓形ニシテ缺刻又ハ鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ細小ニシテ最終裂片ノ裏面ニ在テ二乃至六箇ヲ算シ小脈ノ先端ニ當ル葉緣ニ生ジ、圓形ニシテ宿存セル苞膜アリ。和名犬羊齒ハ蓋シ毛アルヲ以テ云フナラン。

ふもとしだ

一名　やまくじゃくしだ

Microlepia marginata *C. Chr.*

(＝Polypodium marginatum *Houtt.*; Davallia marginalis *Baker.*)

第 2822 圖



うらぼし科

中部以南ノ樹陰ニ生ズル大形ノ多年生常綠羊齒草本。根莖ハ橫走シテ絨毛ヲ帶ビ暗綠黑色ヲ呈シ肉質ナリ。葉ハ高サ0.5-1mニ達シ、葉柄ハ長クシテ暗色ヲ呈シ强剛ニシテ粗毛アリ。葉面ハ外形披針形或ハ廣披針形ニシテ葉末漸次狹窄シテ銳尖頭ヲ成シ、單羽狀ニシテ暗綠色ヲ呈シ、質膜樣ナリト雖モ其質剛ク、表面ハ短毛アリテ粗糙シ多少光澤ヲ存シ裏面ニハ軟毛ヲ布キ、羽片ハ線狀披針形ニシテ銳尖頭、邊緣ハ羽狀ニ淺裂シ其裂片ハ橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有ス。囊堆ハ葉緣ニ近キ小脈ノ末端ニ位シ圓腎形ノ苞膜アリテ稍壺狀ヲ成シテ囊堆ヲ包ム。本種ノ羽片、往々羽狀ニ深裂或ハ全裂スル者アリ、之レヲくじゃくふもとしだ(var. bipinnata *Makino*)ト云フ。和名麓羊齒ハ山麓ノ地ニ多ク本品ヲ見ルヲ以テ云ヒ、山孔雀羊齒ハ山地ニ生ジ其葉狀宛モ孔雀ノ尾ノ如ケレバ云フ。

第2823圖

うらぼし科



いしかぐま

Microlepia strigosa *Presl.*
(＝Trichomanes strigosum *Thunb.*; Davallia strigosa *Kunze.*)

暖地ノ溪側石間山足路側等ニ多ク生ズル大形ノ多年生常綠羊齒草本ニシテ、往々群ヲ成シテ繁茂セリ。根莖ハ粗大ニシテ有毛、往々地上ニ露ハレテ橫走ス。葉ハ長柄ヲ有シ、柄ノ長サ 30–70cm ニ達シ、短毛アリ。葉面ハ長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ葉柄ヨリ長ク、再羽狀ニシテ稍革質、表面ハ光澤アリテ毛無シ。羽片ハ線狀披針形、尾狀銳尖頭、葉面ノ先端ニ至ルニ從ヒ順次短小ト成リ急ニ小形ト成ルコト無シ、小羽片ハ卵狀長橢圓形ニシテ銳頭、斜楔狀底ヲ成シ邊緣ニ鋸齒アリ。囊堆ハ小形ニシテ小羽片鋸齒ノ彎入底ニ近ク位シ、支脈末端上ニ生ジ、苞膜ハ圓腎形ノ囊狀ヲ呈ス。和名石かぐまハ蓋シ本品能ク石間ニ生ズルヨリ斯ク云ヒシナラン、而シテ恐ラク其剛キ葉質ニ基キシニハ非ザルベシ。

第2824圖

うらぼし科



しのぶ

Davallia Mariesii *Moore.*

諸州ノ山中巖面又ハ老樹上ニ着生スル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ葉無シ。根莖ハ長ク橫走シテ疎ニ分枝シ、粗大ニシテ淡褐色又ハ暗褐色ノ皺狀披針形鱗片ヲ密布シ、處々ヨリ疎ニ鬚根ヲ下ス。葉ハ疎ニ根莖ヨリ出デ、葉柄ハ痩長ナル針線狀ニシテ長サ5–10cm、質硬シ。葉面ハ長サ10–30cm、幅10–20cm ノ三角形乃至長キ五角形ニシテ數回羽狀ニ分裂ス。最下羽片ハ最大ニシテ稍三角形ヲ呈シ、他ハ長卵狀三角形ヲ成シ共ニ短柄ヲ有ス。最終裂片ハ線狀長橢圓形ヲ成シ全邊ニシテ銳頭ヲ有シ各一小脈ヲ容ル。夏日葉裏ニ在テ小脈ノ終端ニ長橢圓形壺形ノ苞膜ヲ有スル囊堆ヲ生ジ、熟スレバ長柄アル子囊其壺口ヨリ少シク超出シテ褐色ヲ呈セリ。此種ハ其根莖ノ狀竝ニ葉ノ姿頗ル雅趣ニ富ムヲ以テ愛翫セラレ人家ニ栽エラレ觀賞ノ資ト爲シ、其根莖ヲ以テしのぶ玉ヲ作リ吊りしのぶト爲ルコトハ衆ノ能ク知ル所ナリ。和名 忍草ハ、此草土無クシテ生ズル故、堪ヘ忍ブノ義ニテ斯ク云フト謂ヘリ。漢名 海州骨碎補(蓋シ誤用)

第2825圖

うらぼし科



きくしのぶ

Humata repens *Diels.*
(＝Adiantum repens *L. fil.*; Davallia pedata *Sm.*; H. pedata *J. Sm.*)

暖地ノ岩面等ニ著生スル多年生常綠ノ小形羊齒草本。根莖ハ長ク橫走シテ葉ヲ散着シ、質硬クシテ赤褐色披針形ノ鱗片ヲ密布シ、下ニ鬚根ヲ發出セリ。葉柄ハ長サ5–10cm、硬クシテ立チ、鱗片ヲ散生ス。葉面ハ葉柄ヨリ短ク、外形三角形、銳尖頭、稍心臟底、厚クシテ革質ヲ呈シ强剛、暗綠色ニシテ光澤アリ、羽狀ニ全裂シ、羽片ハ卵狀披針形、漸尖頭、底部ハ葉面ノ中軸ニ流レ邊緣ニ鈍鋸齒アリ、最下羽片ハ他ヨリ大ニシテ下部外側ハ羽狀深裂シ、裂片更ニ齒牙ヲ具フ。囊堆ハ齒片ノ邊緣ニ近ク着生シ、苞膜ハ稍硬ク、基點ニ於テ小脈ニ着ク。和名 菊忍ハ其葉菊葉ニ似タルしのぶノ意ナリ。

いしかぐま
しのぶ
きくしのぶ

→ さくいん

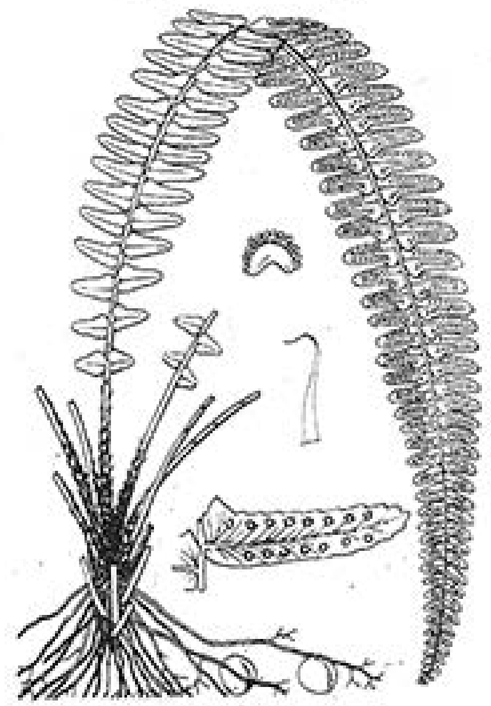
たましだ

Nephrolepis cordifolia *Presl.*
(＝Polypodium cordifolium *L.*; Aspidium tuberosum *Bory*; N. tuberosa *Presl.*)

我邦南部ノ暖地海岸ノ乾燥地ヲ好ム多年生ノ常綠羊齒草本ニシテ多數集リ繁茂シテ群落ヲ成スヲ常トス、又溫室等ニ培養セラレテ觀賞ノ品トス。地下莖ハ直立或ハ橫斜シ多數ノ有柄葉ヲ叢生シ、下ニ栗殼色光澤アル針線狀ノ根ヲ多數ニ發出シ、根上ニ鱗片多キ帶褐色ノ球塊ヲ着ケテ水分ヲ貯藏シ直徑凡ソ 1–2cm 許アリ。葉柄ハ迥カニ葉面ヨリ短ク滑澤ニシテ下方ニ淡褐色ノ鱗片ヲ密生ス。葉ハ細長ニシテ廣線狀ヲ成シ上部ハ漸次ニ狹窄シ下部モ亦狹ク、單羽狀ヲ成シ光澤アリテ直立シ或ハ幾垂ス、長サ50–60cm餘ニ及ビ中軸ハ褐色ニシテ光澤アリ、羽片ハ多數ニシテ相接シ正シク排列シテ中軸ト關節シ、長橢圓狀線形ニシテ鈍頭ヲ有シ底部ハ無柄ニシテ稍心臟形ヲ成シテ前方ニ小耳片ヲ有シ、邊緣ハ鈍鋸齒ヲ具ヘ、下部ノ者ハ漸次ニ短形ト成ル。囊堆ハ小形ニシテ羽片裏面ノ兩側ニ並列シ、腎臟形ヲ呈スル苞膜ヲ具フ。和名玉羊齒ハ其根ノ球塊ニ基キシ稱ナリ。

第2826圖

うらぼし科



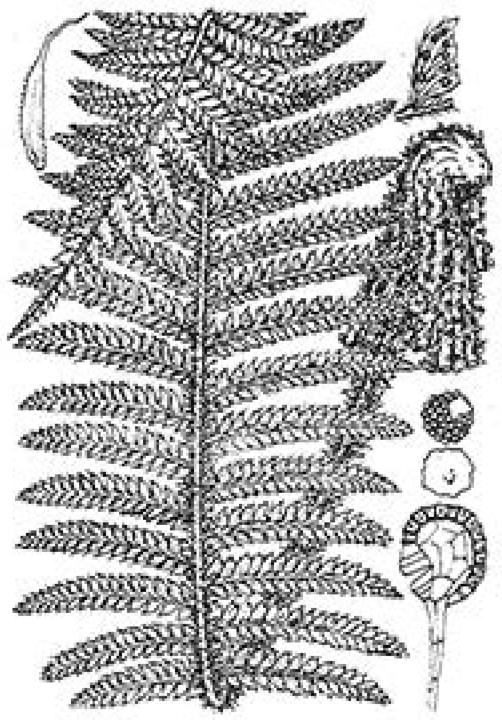
ゐので

Polystichum aculeatum *Schott* var. japonicum *Christ.*
(＝Aspidium aculeatum *Sw.* var. japonicum *Franch. et Sav.*; P. japonicum *Nakai*)

諸州ノ山地背陰ノ處ニ多ク生ズル大形ノ多年生常綠ノ羊齒草本。葉ハ葉柄ヲ有シ、地下ニ在テ大ナル塊狀ヲ成セル根莖ヨリ叢生シテ漏斗狀ヲ成シ、長サ50–70cm許アリ、葉面ハ長橢圓形ニシテ先端ハ漸次ニ狹窄シテ尖リ、再羽狀ヲ成シ、稍革質ニシテ强キ光澤ヲ有シ、中軸ハ葉柄ト共ニ淡褐色又ハ赤褐色ノ長卵形又ハ披針形鱗片ヲ密布シ、羽片ハ多數ニシテ開出シ廣線形ニシテ銳尖頭ヲ成シ、極メテ短キ柄アリ、小羽片ハ長卵狀菱形ニシテ、末端毛狀ノ銳鋸齒ヲ有シ、銳頭、楔狀底、短小柄ヲ有シ、葉面ニハ微細ナル毛狀鱗片ヲ具フ。囊堆ハ細微ニシテ多クハ各小羽片ノ上半部ニ生ジ、暗褐色ノ小圓形ヲ成シテ小羽片中脈ト邊緣トノ中間ニ位シ、圓形ノ苞膜ヲ具フ。和名 猪の手ハ鱗片密布セル其拳曲嫩葉ヲゐのししノ手ニ擬シ斯ク云ヒシナリ。漢名 毛蕨(誤用)

第2827圖

うらぼし科



つやなしゐので

Polystichum aculeatum *Schott* var. ovato-paleaceum *Kodama.*
(＝P. ovato-paleaceum *H. Ito.*)

山中樹下ノ地ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本ニシテゐのでニ類似シ、大ナル根莖ヨリ有柄葉ヲ漏斗狀ニ叢生シ、高サ30–70cm ニ達ス。葉柄ハ中軸ト共ニ前面ニ縱溝ヲ有シ、大小ノ長卵形乃至披針形ノ淡褐色鱗片ヲ密生ス。葉面ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端銳尖ヲ成シ、稍革質狀ノ草質ニシテ淡綠色ヲ呈シ、再羽狀ヲ成ス。各羽片ハ開出シテ互生シ、線形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、殆ンド無柄ナリ、小羽片ハ多數ニシテ相互著シク接近シ、多少菱形又ハ長卵形ヲ成シ、邊緣ニ針狀ノ銳鋸齒ヲ具ヘ、銳頭、楔狀底ニシテ極メテ短キ小柄ヲ有ス。囊堆ハ細微ニシテ小羽片ノ裏面ニ在テ中脈ト邊緣トノ間ニ列ヲ成シテ點在シ、暗褐色ヲ呈シ、圓形ノ苞膜ヲ具フ。和名ハ艶無猪の手ニシテ其葉光澤無ケレバ云フ。

第2828圖

うらぼし科



たましだ
いので
つやなしいので

第2829圖

うらぼし科



おほかなわらび

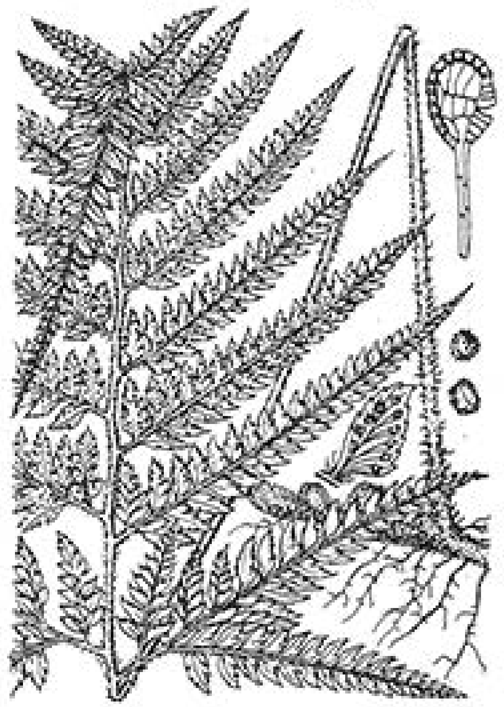
Polystichum amabile *J. Sm.*

(＝Aspidium amabile *Blume.*)

暖地ノ林下ニ生ズル稍大形ノ多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ太ク、横走シテ葉ヲ散着ス。葉柄ハ瘦長暗綠色ニシテ淡褐色鱗片ヲ散生シ往々著シキ長サニ達ス。葉面ハ長サ25-40cm許、外形卵狀橢圓形ヲ成シ革質ニシテ稍强剛、表面暗綠色ニシテ滑澤ナリ、再羽狀ニ分裂シ、羽片ハ各側三乃至五箇ニシテ隔離シ披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、下ニ短柄アリ、最下羽片ノ外側第一次小羽片ハ稍大ナリ、又葉頭ハ頂生ノ一羽片ヲ成セリ、小羽片ハ橢圓形ニシテ尖リ多クハ鎌狀ヲ帶ビ長サ1.5cm内外アリテ其外側及上部ハ刺狀鋸齒緣ヲ成ス。囊堆ハ小羽片ノ鋸齒アル邊緣ニ近ク着生シ多少大ニシテ圓楯形ノ苞膜ヲ有セリ。和名ハ大鐵(かな)蕨ノ意ニシテかなわらびニ似テ大ナレバ云フ、今之レヲおほかなわらびト爲シテ元ノ東京大學ノ稱ニ從フ。

第2830圖

うらぼし科



かなわらび

一名　ほそばかなわらび

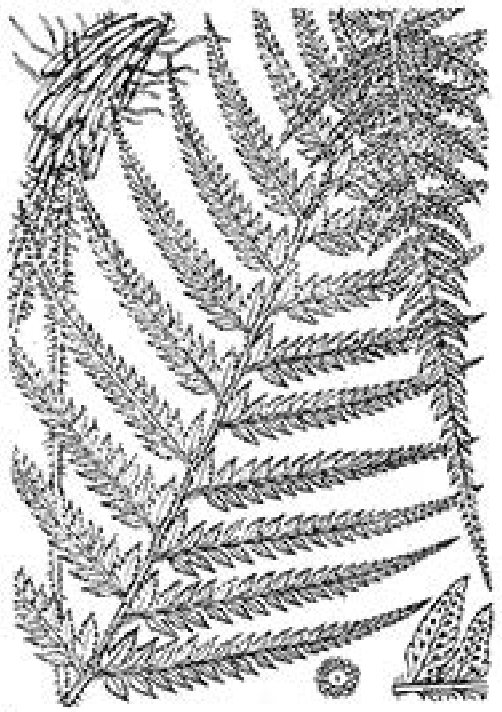
Polystichum aristatum *Presl.*

(＝Polypodium aristatum *Forst.*; Aspidium aristatum *Sw.*; Rumohra aristata *Ching.*)

諸州ノ山中ニ生ズル普通ノ多年生常綠羊齒草本ニシテ多少乾燥セル場處ニ群生スルヲ常トス。根莖ハ肥大ナル棒狀ニシテ長ク横走シテ疎ニ分枝シ、葉ハ疎ニ此レヨリ出デテ直立シ、高サ60cm乃至1mニ達ス。葉柄ハ粗ナル針線狀ニシテ前面ニ縱溝ヲ有シ、黑褐色又ハ赤褐色ノ長披針形毛茸ヲ密生ス。葉面ハ平滑ニシテ革質、强キ光澤ヲ有シ、五角狀廣卵形ニシテ先端ハ急ニ細ク尖リ尾狀ヲ成シ、三回羽狀ニ分裂シ、羽片ハ長サ10-20cm、長橢圓形ニシテ先端漸殺シテ尾狀ニ尖ル、最下ノ一羽片ハ特ニ大形ニシテ其外側ノ第一次小羽片ハ特ニ甚大ニシテ其狀上部ノ羽片ト同形ナリ、小羽片ハ斜方形又ハ橢圓形、鈍頭又ハ圓頭ニシテ毛狀ノ細鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ小形多數ニシテ葉ノ半以上ノ裏面ニ散在シ、圓楯形ノ苞膜ヲ有ス。此種ハ葉形ニ變化多シ、又裸葉ト胞子葉トヲ分チ、裸葉ノ小羽片ハ之レヲ胞子葉ニ比スレバ稍廣キヲ常トス、又胞子葉ハ通常裸葉ヨリ高シ、はかたしだ一名すぢわたしハ一變種 (var. simplicior *Makino*)ニシテ決シテ獨立ノ種ニハ非ズ。和名ハ鐵 (かな) 蕨ノ意ニシテ其葉質剛ケレバ云フ、今細葉かなわらびノ稱ヲ舍テ、元ト東京大學ニテ用キシかなわらびノ名ヲ採レリ。

第2831圖

うらぼし科



ひめかなわらび

一名　きよすみしだ

Polystichum polyblepharum *Presl.*

(＝Aspidium polyblepharon *Roem.*;
A. tsus-simense *Hook.*; P. tsusimense *Diels.*)

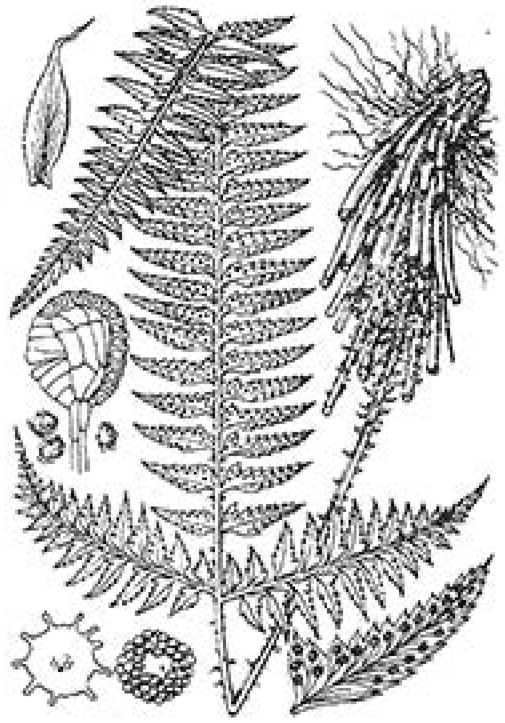
山中樹陰ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。横傾セル短キ根莖ヨリ有柄葉ヲ叢生ス。葉柄ハ綠色ヲ呈シテ硬ク、下部ニ黑褐色又ハ黑色ノ披針形鱗片ヲ有シ、上部ハ葉ノ中軸ト共ニ長尾狀鱗片ヲ密生ス。葉ハ綠色ニシテ質硬ク革質ニシテ再羽狀ヲ成シ、長サ30-50cm、廣披針狀長橢圓形ニシテ先端ハ漸次尖レリ、羽片ハ斜上シ、狹長ナル披針形ニシテ鋭尖頭、短柄ヲ有シ、小羽片ハ菱狀長橢圓形、毛狀ニ尖リタル鋸齒ヲ有シ、各羽片前側最下ノ小羽片ハ他ヨリ長クシテ羽狀ノ缺刻ヲ有ス。囊堆ハ小形ニシテ小羽片ノ裏面ニ二列ニ排列シ、圓楯形ノ苞膜ヲ有ス。和名姬鐵(かな)蕨ハかなわらびニ似テ小ナル故云ヒ、淸澄羊齒ハ房州淸澄山ニ採リシヨリ云フ。

おおかなわらび
ほそばかなわらび　かなわらび
ひめかなわらび　きよすみしだ

→ さくいん

第2832圖

うらぼし科



じふもんじしだ

一名　しゅもくしだ・みつでかぐま

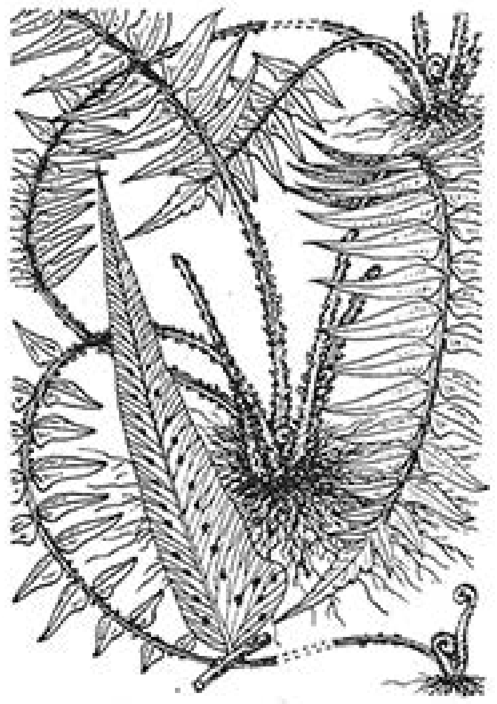
Polystichum tripteron *Presl.*

(＝Aspidium tripteron *Kunze.*)

山林樹下或ハ溪側ノ地等ニ多キ多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ稍大ニシテ斜上シ有柄葉ヲ叢生ス。葉ハ高サ50cm餘ニ達シ、葉柄ハ葉面ヨリ稍短クシテ細長、下部ニ淡褐色又ハ茶褐色ノ長卵形鱗片ヲ密生ス。葉面ハ再羽狀ヲ成シ其中片長橢圓形ヲ成シ最モ長大ナリ、最下羽片ノ一對ハ特ニ長大ト成リ卵狀披針形鋭尖頭ノ羽狀ヲ成シ葉ノ全形爲ニ十字形ヲ形成ス、羽片ハ稍鎌狀ニ曲リタル三角狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、底部ハ楔形、殆ンド無柄、上部ノ者ハ漸次ニ細小ト成リ、邊緣ニ鋭鋸齒ヲ有シ、時ニ缺刻狀ニ深ク剪裂スルコトアリ。裏面ニ囊堆ヲ散生シ小點狀ニシテ圓楯形ノ苞膜ヲ有ス。和名 十文字羊齒・撞木羊齒竝ニ三手かぐまハ共ニ其葉狀ニ基キシ稱ナリ。

第2833圖

うらぼし科



をりづるしだ

一名　つるくゎんじゅ・つるきじのを

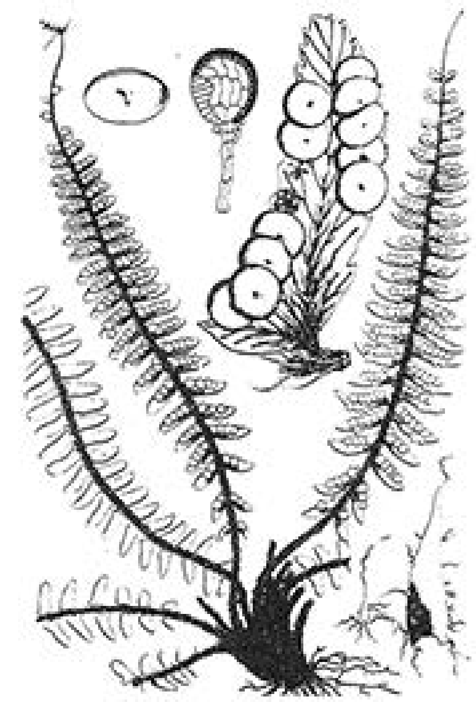
Polystichum lepidocaulon *J.Sm.*

(＝Aspidium lepidocaulon *Hook.*)

暖地ノ樹林中ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ粗大ニシテ横斜シ葉ヲ叢生ス。葉柄ハ長ク、褐色ニシテ楯形ヲ呈セル大形ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ平開シテ革質ヲ成シ、上面ハ暗綠色ニシテ稍光澤ヲ有シ、下面ハ白綠色或ハ白茶色ヲ呈シ、兩様形アリテ長サ30cm内外ノ尋常葉ト、中軸長ク延長シテ遂ニ地ニ着キ新苗ヲ生ズル葉トヲ混ズ、此新苗往々母株ニ連ナリテ生長シ、更ニ葉末ニ新苗ヲ生ジテ相連續スル者アリ、葉面ハ狹長披針形、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ鎌狀ヲ帶ビタル披針形、全邊ニシテ先端ハ漸尖シ、底部ノ上側ニハ耳片狀ノ突起アリ。囊堆ハ羽片ノ中脈ト葉緣間ニ列ヲ成シテ著キ、小圓點ニシテ苞膜ハ圓形ヲ呈ス。和名 折鶴羊齒ハ葉末延長シテ先端ニ苗ヲ着ケシ狀宛モ竿末ニ懸垂セル紙製ノ折鶴ニ似タレバ云ヒ、つるくゎんじゅハ蔓貫衆ノ意、貫衆ハ漢名ナリ、つるきじのをハ蔓雉の尾ナリ。

第2834圖

うらぼし科



つるでんだ

Polystichum craspedosorum *Diels.*

(＝Aspidium craspedosorum *Maxim.*)

山中背陰ノ岩面岩罅等ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。葉ハ短柄ヲ具ヘ短ク直立シ或ハ斜臥セル根莖ヨリ叢生シテ開出シ、一株ニ六乃至十二三枚出デ長サ10-25cm許アリ。葉柄ハ針線狀ヲ成シ中軸ト共ニ赤褐色長橢圓狀披針形又ハ線形ノ鱗片ヲ密布ス。葉ハ質薄ク、其中軸ノ末端絲線狀ニ延長シテ地ニ着キ新小苗ヲ生ズル特性アリ。葉面ハ狹長ナル披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ邊緣ニ緣毛ヲ具ヘ、裏面ノ脈上ニ小鱗片アリ、單羽狀ニシテ羽片ハ數多ク不等邊長橢圓狀披針形ニシテ往々多少鎌狀ニ彎曲シ、鈍頭ニシテ細鋸齒ヲ有シ、底部ハ上部ニ向フテ多少耳形ト成リ楔底ヲ成シ無柄或ハ短柄ヲ有ス。囊堆ハ羽片ノ前緣及ビ一部ハ後緣ニ二列ヲ成シ、膜質褐色ノ大ナル圓楯形苞膜ヲ有ス。和名 蔓でんだハ葉末延出シテ苗ヲ生ジ多少蔓ノ觀アレバ云フ。

じゅうもんじしだ　しゅもくしだ
おりづるしだ　つるかんじゅ　つるきじのお
つるでんだ

第２８３５圖



うらぼし科

たかねしだ

Polystichum lachenense *Bedd.*

我邦ニ在テハ稀ニ高山ニ産スル多年生ノ高山性羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ横臥シ多數舊葉柄本ノ殘存者ヲ密束シテ大形ト成リ且鱗片多シ。葉ハ多數密接シテ根莖ヨリ出デ、高サ10-20cm。葉柄ハ葉面ヨリ短ク、細長ニシテ紫褐色ヲ呈シ、下部ニハ淡褐色披針形鱗片ヲ生ズ。葉面ハ單羽狀ニシテ幅1-2cm許アリ、綠色ニシテ質稍厚ク、羽片ハ十乃至十餘對ニシテ卵形或ハ長卵形、鋭頭、廣楔底ヲ有シ殆ド無柄ニシテ邊緣ニハ缺刻狀鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ羽片ノ中脈ニ接近シテ二列ヲ成シ熟スレバ葉裏一面ヲ被ヒ、苞膜ハ圓楯形ニシテ邊緣齒裂ス。前年ノ舊中軸ニハ、往々其先端ニ前年葉ノ一小部分ヲ殘ス殊性アリ。和名ハ高嶺羊齒ニシテ高山上ニ生ズルヨリ云フ。

第２８３６圖



うらぼし科

りゃうめんしだ

一名　こがねわらび・こがねしだ・ぜんまいしのぶ

Polystichum Standishii *C. Chr.*

(＝Lastrea Standishii *Moore*; Rumohra Standishii *Ching.*; Aspidium laserpitiifolium *Mett.*)

山野ノ陰地ニ群生スル大形ノ多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ鉛筆大ニシテ横行ス。葉ハ大ニシテ根莖頭ヨリ出デ高サ 60cm-1.5mニ達スル者アリ、表裏兩面鮮綠色ニシテ剛クシテ薄キ草質ヲ呈ス。葉柄ハ長クシテ强硬、前面ニ縱溝ヲ有シ、褐色又ハ黃褐色ノ披針形ニシテ脫落シ易キ鱗片ヲ被ル。葉面ハ三回羽狀ニシテ長卵狀楕圓形ヲ成シ鋭尖頭ヲ呈シ、小羽片、裂片、細分セラレテ頗ル繁密ナリ、羽片ハ長卵狀披針形或ハ線狀披針形、鋭尖頭、小羽片ハ卵狀披針形ニシテ尖リ、最終羽片ハ菱狀又ハ卵狀楕圓形ニシテ疎ニ鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ葉面下部若クハ中部ニ密ニ生ジテ數多ク熟スレバ褐色ヲ呈シ、最終羽片ニ二列シ、苞膜ハ圓腎形ヲ成シテ灰白色ヲ呈ス。和名兩面羊齒ハ其葉ノ表裏殆ンド同色ナレバ云ヒ、黃金蕨並ニ黃金羊齒ハ其葉ヲ讚美シテ名ケシ稱、ぜんまい忍モ亦葉狀ヨリ來リシ名ナリ。

第２８３７圖



うらぼし科

やぶそてつ（貫衆）

一名　きじのを・とらのを

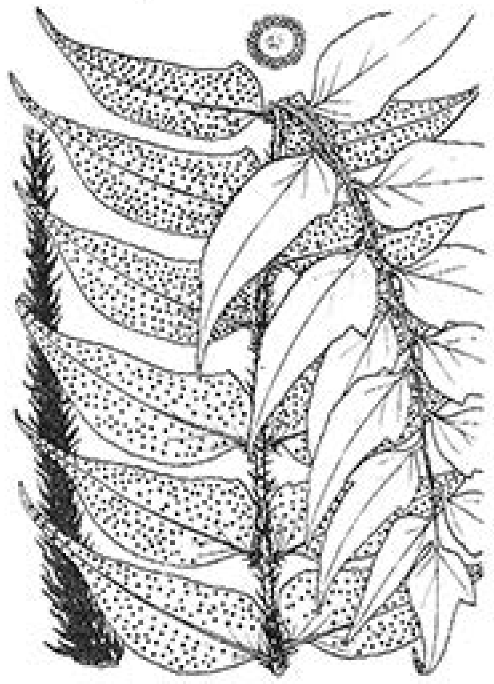
Polystichum Fortunei *Nakai.*

(＝Cyrtomium Fortunei *J. Sm.*; Aspidium falcatum *Sw.* var. Fortunei *Baker.*)

山足ノ地・山地ノ樹下或ハ溪側等ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。葉ハ有柄ニシテ大ナル根莖ヨリ漏斗狀ヲ成シテ叢生ス。葉柄ニハ其基部ニ於テハ大形、上部ニ至ルニ從テ小形ナル褐色又ハ栗褐色ノ鱗片ヲ密布シ、鱗片ハ長卵形又ハ披針形ニシテ厚ク、光澤アリ。葉面ハ廣披針形ニシテ上部狹窄シ鋭尖頭ト成リ、稍厚キ革質ナレドモ光澤ナシ、單羽狀ニシテ長サ30-90cm許アリ、羽片ハ多數ニシテ中軸ノ兩側ニ斜上シテ開出シ兩々略ボ對生シ、廣披針狀楔形ニシテ多少鐮形ニ彎曲シ、鋭尖頭、截底或ハ鈍底ニシテ短柄ヲ有ス、邊緣ニハ細鋸齒アリ、特殊ナル網狀脈ヲ有シ、其中ニ游離小脈ヲ含ミ、其小脈ニ圓形ノ囊堆ヲ着ケ、笠形ノ苞膜ヲ具ヘ、其葉裏一面ニ散布スルノ狀宛モ蟲卵ノ着キタルガ如シ。和名 藪蘇鐵ハ藪地ニ生ズルそてつノ意、雉の尾並ニ虎の尾ハ葉狀ニ基キシ稱ニシテ此兩名ハ舊來ノ稱呼ナリ。

たかねしだ
りょうめんしだ
やぶそてつ

第２８３８圖



うらぼし科

おにやぶそてつ

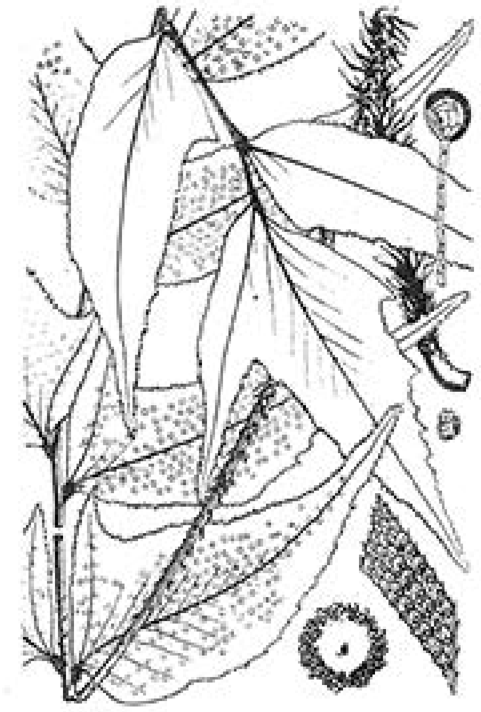
一名　おにしだ・いそへご・うしごみしだ

Polystichum falcatum *Diels.*

(＝Polypodium falcatum *L. fil.*; Aspidium falcatum *Sw.*; Cyrtomium falcatum *Presl.*)

瀕海ノ地ニ多ク生ズル常綠ノ强壯ナル多年生羊齒草本。根莖ハ大ニシテ塊狀ヲ成ス。葉ハ有柄ニシテ根莖ヨリ叢生シ、壯大ニシテ長サ60cm-1m許アリ。葉柄ハ强クシテ下方ニ大ナル褐色ノ廣卵形鱗片ヲ密布シ上方ノ者ハ漸次ニ小形ト成レリ。葉面ハ長卵狀披針形ノ單羽狀ニシテ厚キ革質、强光澤ヲ有シ濃綠色ヲ呈ス。羽片ハ鐮狀廣披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、基部ハ圓形又ハ廣楔形ニシテ極メテ短キ柄ヲ有シ、邊緣ニハ小波狀ノ鋸齒ヲ有スルコト常ナリ、往々粗齒アル者アリ。葉脈ハ裏面ニ隆起シ、特殊ナル網狀ヲ成シテ網眼ノ中ニ游離シタル小脈ヲ有ス。囊堆ハ多數ニシテ游離小脈ニ生ジ圓形ノ苞膜ヲ有シ、葉裏ニ散在ス。和名 鬼藪蘇鐵ハ本種やぶそてつニ似テ强健ナレバ鬼ト謂ヘリ。鬼羊齒モ亦同義ナリ、磯へごハ海邊ニ生ズル羊齒ノ意、牛込羊齒ハ往時東京牛込ノ名產ナリシ故斯ク云フ。

第２８３９圖



うらぼし科

めやぶそてつ

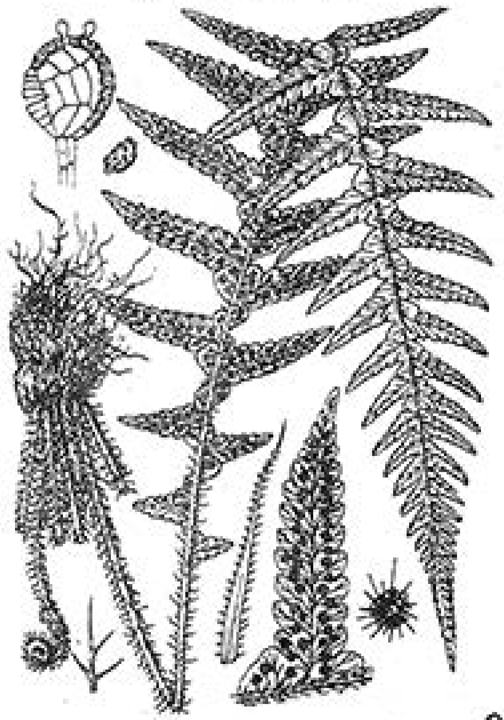
一名　いはやぶそてつ

Polystichum caryotideum *Diels.*

(＝Aspidium caryotideum *Wall.*; A. falcatum *Sw.* var. caryotideum *Baker*; Cyrtomium caryotideum *Presl.*)

山地石礫ノ間主トシテ石灰岩地帶ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ斜臥或ハ直立シテ剛シ。葉ハ叢生シテ數少ク、葉柄ハ瘦長ニシテ鱗片ヲ被リ、下部ノ者漸ク闊大ニシテ密ナリ。葉面ハ單羽狀ニシテ羽片ノ數寧ロ少シ、卵狀披針形、鋭尖頭ニシテ多少鐮身狀ノ態アリ、下部ハ前方ニ一箇ノ鋭頭耳片ヲ分ツ、羽片長サ凡10cm許アリテ緣ニ尖細鋸齒ヲ刻ム、頂生羽片ハ往々二列ス、葉質硬クシテ薄ク、淡綠色ニシテ葉脈ヲ透見スベシ、葉脈ハ多數ノ網眼狀ヲ呈シ、囊堆ハ圓形ニシテ多數葉裏ニ散在シ、苞膜ハ圓楯形ヲ成ス。和名 雌藪蘇鐵ハやぶそてつヨリ薄弱ナルヲ以テ云ヒ、岩藪蘇鐵ハ岩石ノ處ニ生ズルヨリ云フ。

第２８４０圖



うらぼし科

げじげじしだ

Dryopteris decursive-pinnata *O. Kuntze.*

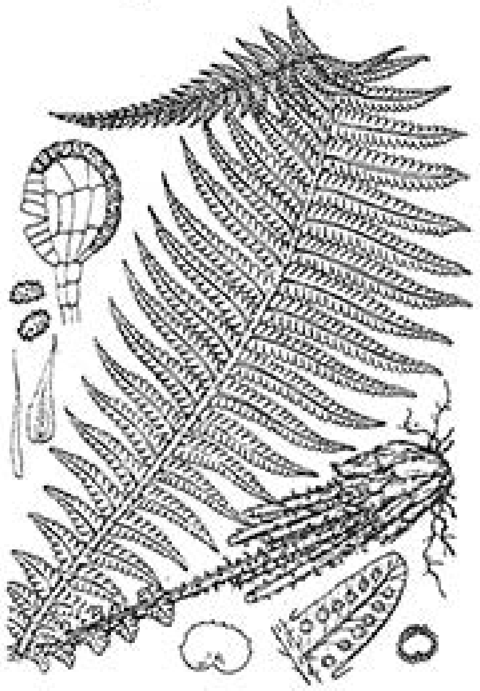
(＝Polypodium decursive-pinnatum *van Hall*; Aspidium decursive-pinnatum *Kunze.*)

諸州普ク山足等ノ陰地又ハ石崖等ノ陽地ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ短クシテ直立シ、下ニ根ヲ發出ス。葉ハ根莖ヨリ叢生シテ葉柄ヲ有シ、草質ニシテ軟ク、長サ30-50cm許ニ達シ、葉柄・中軸共ニ褐色又ハ黃褐色ノ線狀披針形ノ鱗片ヲ密生ス。葉面ハ披針形ニシテ上下兩端ハ漸次ニ狹窄シ、先端ハ鋭尖頭ト成リ單羽狀深裂ヲ成シ、羽裂片ハ鎌狀線形ヲ呈シテ尖リ、互生シテ開出シ、深裂或ハ淺裂シ、裂片ハ鈍頭、時ニ淺鋸齒ヲ有シ、羽裂片最下ノ兩耳狀裂片ハ中軸ニ於テ互ニ連結シ爲メニ之字狀ノ觀ヲ呈セリ。囊堆ハ葉裏ニ散在シテ小ナル點狀ヲ成シ、毛狀ノ苞膜ハ脫落性ヲ具フ。和名蚰蜒羊齒ハ其葉狀ニ基キテ云ヘリ。

おにやぶそてつ
めやぶそてつ
げじげじしだ

第２８４１圖

うらぼし科



おほばしょりま

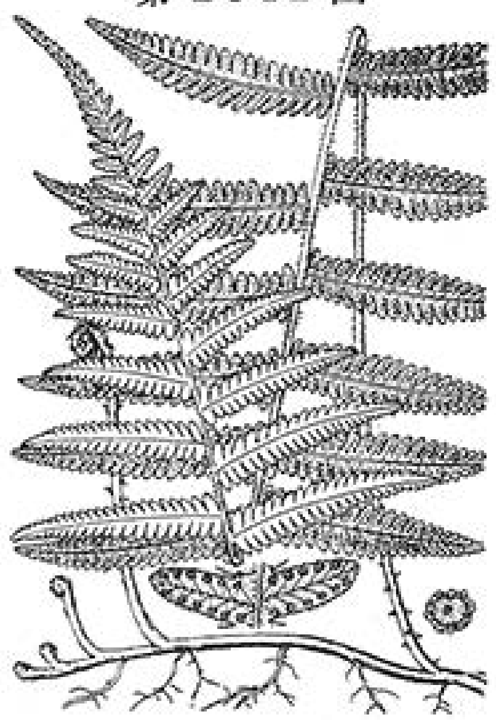
Dryopteris oreopteris *Maxon.* var. quelpaertensis *Makino.*

(＝D. quelpaertensis *Christ*; D. oreopteris *Maxon* var. Fauriei *Miyabe et Kudo*; Nephrodium montanum *Baker* var. Fauriei *Christ.*)

高山地帯ノ陰地陽地ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬季ニハ葉無シ。根莖ハ塊狀ヲ成シテ短ク直立シ或ハ斜傾ス。葉ハ叢生シ、高サ50cm-1m許、草質ニシテ軟ナリ。葉柄ハ短クシテ葉ノ中軸ト共ニ淡茶褐色ノ卷縮セル鱗片ヲ密生ス。葉面ハ長橢圓狀披針形、上端ハ短ク銳尖シ、下部ハ漸次ニ狹窄ス。羽片ハ略ボ直角ニ開出シ、線狀披針形、銳尖頭、無柄、羽狀深裂ヲ成シ、下部ノ者ハ漸次小形ニ遷變シ三角形乃至耳形ト成リ、裂片ハ卵狀長三角形、鈍頭、殆ンド全邊ナリ。嚢堆ハ小點狀ニシテ裂片邊緣ノ近クニ並ンデ二列シ、苞膜ハ腎臟形ヲ呈ス。和名 大葉しょりまハ草狀ひめしだ卽チしょりま（實ハ誤稱）ニ比シテ大ナレバ云フ。

第２８４２圖

うらぼし科



はしごしだ

Dryopteris glanduligera *Christ.*

(＝Aspidium glanduligerum *Kunze*; D. gracilescens *O. Kuntze* var. glanduligera *Makino*; A. angustifrons *Miq.*)

乾燥セル山地ニ生ズル多年生常綠羊齒草本。根莖ハ長ク橫行シテ硬ク稍疎ニ有柄葉ヲ出ス。葉ハ高サ30-60cm許アリ、濁綠色ニシテ質薄ケレドモ稍剛シ。葉柄ハ通常葉面ヨリ長ク、瘦細ナル針線狀ヲ成シテ硬ク、細微ナル毛ヲ有シ下部ニ小ナル褐色鱗片ヲ散生ス。葉面ハ披針形、上部ハ漸次狹窄シテ尖リ、單羽狀ヲ成ス、羽片ハ各疎隔シテ開出シ狹長橢圓形、銳尖頭ニシテ殆ド無柄、裏面ニ細毛及ビ腺毛ヲ生ジ、羽狀深裂ヲ成シ、裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有ス。嚢堆ハ小形ニシテ裂片ノ邊緣ニ近ク並列シ、毛茸ヲ有スル苞膜ヲ具フ。和名 梯子羊齒ハ其開出セル羽片宛モ梯子狀ヲ成セバ此ク云フ。

第２８４３圖

うらぼし科



はりがねわらび

Dryopteris japonica *C. Chr.*

(＝Nephrodium japonicum *Baker.*)

山地ノ樹下或ハ山原等ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉無シ。根莖ハ細クシテ長ク橫行シ、稍接近シテ葉ヲ出シ、葉長30-90cm許、長キ葉柄ヲ有ス。葉柄ハ針線狀ニシテ赤褐色又ハ紫褐色又時ニ淡綠色ヲ呈シ光澤ヲ有シ、下部ニ小ナル長卵形褐色ノ鱗片ヲ散生ス。葉面ハ立チテ質薄ク長卵狀橢圓形ニシテ單羽狀ヲ成シ、羽片ハ開出シ、下部ノ者大ニシテ多少下向シ、無柄ニシテ線狀披針形ヲ成シ銳尖頭ヲ有シ、羽狀深裂ヲ成セリ、小羽裂片ハ線狀長橢圓形、鈍頭ニシテ正シク相並ビ、互ニ接近ス。嚢堆ハ小羽裂片ニ二列ヲ成シテ多數相並ビ、內方ニ一缺アリ且ツ毛ヲ生ゼシ圓形ノ苞膜ヲ有シ、灰色ニシテ頗ル分明ナリ。和名針金蕨ハ其長キ葉柄ノ狀ニ基キシ稱ナリ。

おおばしょりま
はしごしだ
はりがねわらび

→ さくいん

第２８４４圖

うらぼし科



ひめわらび

Dryopteris oligophlebia *C. Chr.*

(＝Nephrodium oligophlebium *Baker*; Aspidium oligophlebium *Christ.*)

到ル處普ク山野ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯ル。大形ニシテ高サ 80cm ヨリ1.5m位ニ達シ、根莖ハ短ク橫臥シ、接近シテ葉ヲ出ス。葉柄ハ粗大ニシテ長ク淡綠色ニシテ平滑、光澤アリ、基部ニ少數ノ褐色鱗片ヲ被ル。葉面ハ軟キ草質ニシテ淡綠色ヲ呈シ、滿面ニ細毛ヲ布キ、三角狀長卵形、銳尖頭ヲ有シ、三回羽狀ニ分裂ス。羽片ハ數箇アリ、長橢圓狀披針形ニシテ長ク尖リ下部ノ者ハ短柄ヲ有シ上部ノ者ハ無柄ナリ、小羽片ハ多數ニシテ相接シ、線狀披針形銳尖頭ヲ成シ、基部ハ羽片ノ中軸ニ流合シ、羽狀深裂乃至尖裂シ、裂片ハ橢圓形、鈍頭、鋸齒アリ。嚢堆ハ細小ナル點狀ニシテ葉裏ニ滿布シ、裂片ノ邊緣ニ近ク並ビ、苞膜ハ腎形ヲ成シテ細毛アリ。和名 姬蕨ハ其葉細裂シ且薄弱ナルヨリ云フ。

第２８４５圖

うらぼし科



いはひめわらび

Dryopteris punctata *C. Chr.*

(＝Polypodium punctatum *Thunb.*; Hypolepis punctata *Mett.*)

中部以南ノ山地或ハ山足地等ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉無シ。根莖ハ橫走シ硬クシテ絨毛ヲ被フル。葉ハ根莖ニ散着シテ直立シ、兩面有毛ニシテ草質ナリ。葉柄ハ30cm 內外ニシテ長ク質硬クシテ毛ヲ被フリ淡綠色ナリ。葉面ハ斜傾シテ開展シ廣橢圓形ニシテ上部狹窄シ、長サ30-50cm、再羽狀或ハ三羽狀ヲ成シ、羽片ハ披針狀橢圓形或ハ稍三角狀ヲ呈シ、小羽片ハ相接シ斜上シテ並ビ、橢圓狀披針形ヲ成シ、羽狀ニ全裂或ハ深裂シ、裂片ハ長橢圓形、稍鈍頭ニシテ更ニ羽狀ニ尖裂シ、或ハ往々單ニ鈍齒緣ヲ成スニ止マル。嚢堆ハ裂片ノ中脈ト邊緣トノ中間ニ位シ、細小ナル圓形點狀ヲ成シ、黃色ヲ呈シ、苞膜無シ。和名ハ岩姬蕨ノ意ナレドモ本品ハ敢テ岩上ニ在ラズシテ地上ニ生ゼリ。

第２８４６圖

うらぼし科



やはらしだ

Dryopteris laxa *C. Chr.*

(＝Aspidium laxum *Franch. et Sav.*)

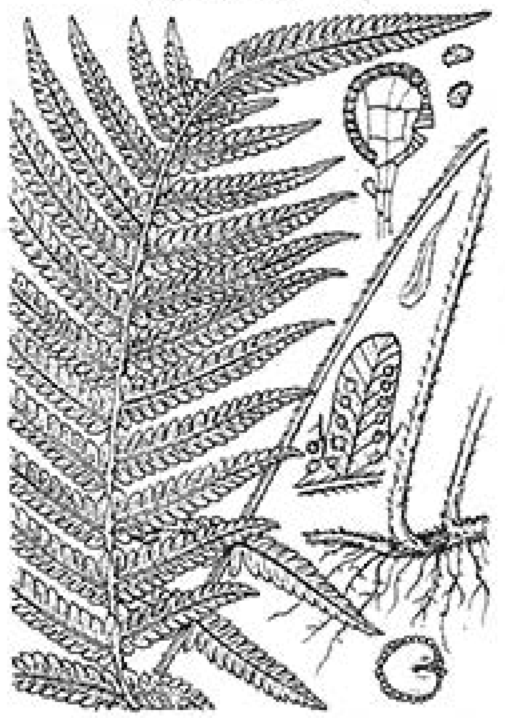
諸國ノ山地樹下ニ生ズル菲弱ナル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉枯ル。根莖ハ大ナラズシテ淺ク地中ヲ橫行シ葉ヲ散着シ其葉狀略ボはりがねわらびニ類似ス。葉柄ハ立チ、瘦細ニシテ質稍軟弱、無毛淡綠色ナレドモ下部ハ褐色ヲ帶ブ。葉面ハ葉柄ヨリ僅ニ長ク、外形ハ卵狀橢圓形ヲ成シ柔軟薄質ニシテ鮮綠色ヲ呈シ、單羽狀ヲ成ス、羽片ハ兩面軟毛ヲ布キ、各相隔リテ中軸ノ兩側ニ開出シ下部ノ羽片ハ長橢圓狀披針形ニシテ長尾狀銳尖頭ヲ有シ、長サ 5-15cm 許アリテ羽狀深裂ヲ成シ、小羽裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有ス。嚢堆ハ小羽裂片ノ中脈ト葉緣トノ間ニ二列ヲ成シ、苞膜ハ圓腎形ニシテ其邊緣ニ長毛ヲ生ズ。和名ハ柔羊齒ノ意ニシテ、其菲弱ナル葉ニ基キテ斯ク云フ。

ひめわらび
いわひめわらび
やわらしだ

→ さくいん

第2847圖

うらぼし科



ほしだ

Dryopteris acuminata *Nakai.*
(＝Polypodium acuminatum *Houtt.*; P. sophoroides *Thunb.*; Aspidium sophoroides *Sw.*; D. sophoroides *O. Kuntze.*)

暖地ノ山野隨處ニ普通ニ生ジテ陽地或ハ半陽地ヲ好ム多年生常緑ノ羊歯草本。根莖ハ長ク横走シテ稍粗大硬質、疎ニ有柄葉ヲ出ス。葉ハ長サ50-70cmニシテ薄キ革質ヲ成シテ剛シ。葉柄ハ痩細ニシテ長ク、褐色披針形ノ小鱗片ヲ散生ス。葉面ハ單羽狀複葉ヲ成シ、長橢圓形ニシテ上部ハ急ニ狹窄シテ穗様ヲ成シ一羽片ノ觀アリ、羽片ハ多數アリ線狀ニシテ鋭尖頭ヲ成シ、基部ハ短柄ヲ有シ、羽狀ニ淺裂又ハ尖裂シ、裂片ハ線狀橢圓形ニシテ稍鋭頭ヲ成ス、羽片ノ基部ニ在テ上向セル第一次ノ裂片ハ特ニ長ク伸長シ、多少中軸ヲ掩フ傾向アリ。嚢堆ハ小羽裂片ノ邊縁ニ近ク位置シ初メ黄色ナレドモ熟スレバ黒褐色ト成リ、苞膜ハ圓腎形ナリ。和名穗羊歯ハ其葉先特ニ伸ビテ穗様ヲ呈スルヲ以テ斯ク云ヘリ。

第2848圖

うらぼし科



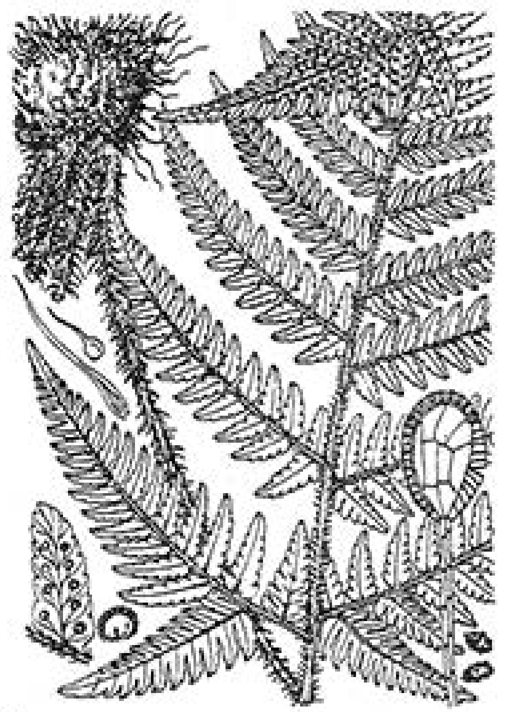
ひめしだ　一名 しょりま

Dryopteris thelypteris *A. Gray.*
(＝Acrostichum thelypteris *L.*; Aspidium thelypteris *Sw.*; Thelypteris palustris *Schott.*)

中部北部日本ニ多ク南日本ニ稀レナル多年生羊歯草本ニシテ好ンデ原野濕潤ノ地ニ生ジテ群ヲ成シ、冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ長ク地中ヲ横走シ下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジテ直立シ高サ50-70cmニ達シ、葉柄ハ針線狀ニシテ平滑ナリ。葉ニハ裸葉、胞子葉ノ別アリテ一株ニ出デ、裸葉ニ在テハ高サ稍低ク且多少其葉幅闊シ。葉面ハ長橢圓形、兩端短ク尖リ、淡緑色或ハ黄緑色ノ草質ニシテ質薄ク且軟ナリ、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ無柄ニシテ開出シ線狀長橢圓形、鋭頭ヲ有シ、羽狀ニ深裂或ハ尖裂シテ小裂片ヲ成シ、小裂片ハ廣卵狀ヲ呈シ鈍頭ニシテ全邊或ハ細鋸歯ヲ有ス。葉脈ハ分生シ小脈ハ叉狀ヲ成ス。嚢堆ハ小形ニシテ邊緣ト中脈トノ中間ニ並ビ、熟スレバ葉裏面ヲ被覆シ、葉緣ハ多少裏面ニ卷ク傾向アリ。和名姫羊歯ハ其薄弱小形ナル草狀ニ基キテ云ヒ、しょりまハあいぬ語そろまノ轉化セル者ナレドモ、元來此そろまハくさそてつニ對スルあいぬノ土言ナレバ之レヲひめしだニ用ウルハ非ナリ。

第2849圖

うらぼし科



いたちしだ

一名　しのはちでんだ

Dryopteris varia *O. Kuntze.*
(＝Polypodium varium *L.*; Aspidium varium *Sw.*; Polystichum varium *Presl.*)

諸州到ル處ノ山足等ニ普通ニ生ズル多年生常緑ノ羊歯草本。短ク横走シテ塊狀ヲ成シタル根莖ヨリ接近シテ葉ヲ出ダシ、葉柄ハ質硬クシテ中軸及ビ羽片中軸ト共ニ紫褐色ノ鱗片ヲ密布シ、葉柄ノ基部ハ特ニ肥厚シ内肉緑色ナリ。葉面ハ長サ30-70cm許、革質ニシテ濃緑色ヲ呈シ殆ド光澤無ク、長卵形又ハ長橢圓形、再羽狀ニ分裂シ、羽片ハ長橢圓狀披針形、鋭尖頭ニシテ短柄ヲ有シ、最下羽片ハ最大ニシテ更ニ其外側第一次ノ小羽片ハ特ニ甚ダシク大ナリ、小羽片ハ線狀披針形、鋭頭又ハ稍鈍頭、底部ハ楔形又ハ心臟形ニシテ極メテ短キ小柄ヲ有シ、羽狀ニ深裂又ハ淺裂シ、最終裂片ハ圓頭ヲ成ス。嚢堆ハ小羽片ノ中軸ニ近ク二列ヲ成シ、灰白色圓形ノ苞膜ヲ有ス。和名鼬羊歯ハ蓋シ此羊歯體上ニ暗色ノ鱗毛多ケレバ斯ク云フナラン、しのはちでんだノでんだハ或ル羊歯ノ名ナレドモしのはちハ不明ナリ。漢名 綿馬(誤用)

しらねわらび

Dryopteris dilatata *A. Gray.*
(＝Polypodium dilatatum *Hoffm.*; Aspidium dilatatum *Sw.*; A. spinulosum *Sw.* var. dilatatum *Hook.*)

高山深山ノ樹林下等ニ群生スル多年生羊歯草本ニシテ冬月ハ葉無シ。根莖ハ大ナル塊狀ヲ成ス。葉ハ有柄ニシテ叢生シ、草質ニシテ長サ60cm-1mニ達ス。葉柄ニハ廣卵狀ノ淡褐色又ハ茶褐色鱗片及ビ線狀披針形鱗片ヲ被ル。葉面ハ長卵狀五角形又ハ長卵狀橢圓形ニシテ先端急ニ狹窄シテ尖リ、三回羽狀ニ分裂シ、羽片ハ少數ニシテ開出シ卵狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ極メテ短ク有柄或ハ殆ド無柄、最下ノ一對ハ大ニシテ三角狀卵形ヲ成シ、外側最下ノ小羽片ハ他ヨリ大ナリ、小羽片ハ長橢圓狀披針形、鋭頭、最終裂片ハ卵形ニシテ鋭鋸歯ヲ有ス。嚢堆ハ細小ニシテ葉ノ裏面ニ散布シ、小羽片ノ中脈ニ接近シテ竝ビ、苞膜ハ圓腎形ナリ。和名白根蕨ハ蓋シ初メ野州日光ノ白根山ニ採テ名ケシ者ナラン。

第2850圖

うらぼし科



べにしだ

一名　やよひわらび

Dryopteris erythrosora *O. Kuntze.*
(＝Aspidium erythrosorum *Eaton.*)

隨處ニ最モ普通ナル多年生常緑羊歯草本。葉ハ斜上セル根莖ヨリ叢生シ、大ナル者ハ1mニ達スルコトアリ。葉柄ハ長クシテ硬ク、黒褐色又ハ濃褐色ノ披針形鱗片ヲ有シ、其基部ノ者殊ニ大ニシテ密ナリ。葉面ハ卵形又ハ長橢圓狀長卵形ニシテ再羽狀ヲ成シ、葉質剛クシテ洋紙狀革質ヲ成シ深緑色ニシテ稍光澤ヲ帶ビ幼時ハ紫赤色ヲ呈ス。羽片ハ披針形、鋭尖頭ヲ成シ短キ柄ヲ有シ、上部ノ者ハ漸次小形ト成ル、小羽片ハ線形ニシテ基部ハ廣楔形、下部ノ大ナル者ハ極メテ短キ小柄ヲ有スレドモ其大部分ノ者ハ羽片中軸ニ沿附シ、鋭頭或ハ稍鈍頭ニシテ鋸歯若クハ缺刻アリ。羽片中軸及ビ小羽片中軸ノ鱗片ハ囊狀ヲ成ス。嚢堆ハ圓形ニシテ小羽片ニ二列シ、圓腎形ノ苞膜ハ其嫩時多クハ美ナル紅色ヲ呈ス。和名紅羊歯ハ其嫩葉紅色ニシテ美ナルヨリ云ヒ、彌生蕨ハ春時萌出スル美ナル新葉ヲ賞讃シテ名ケシ者ナリ。

第2851圖

うらぼし科



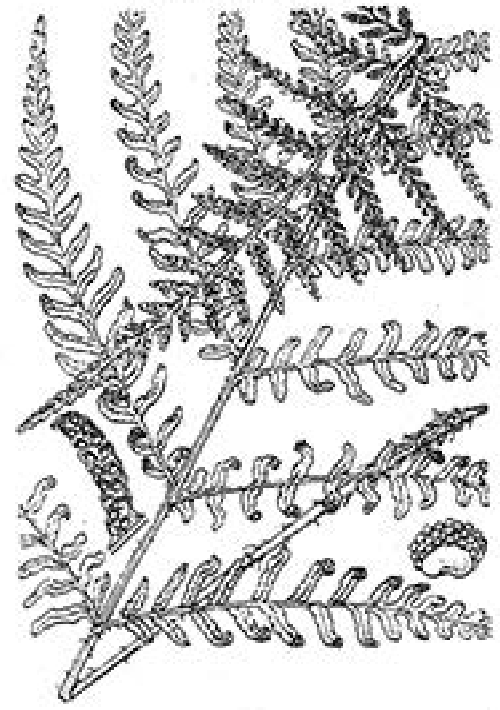
ちりめんしだ

Dryopteris erythrosora *O. Kuntze* var. prolifica *Makino.*
(＝Aspidium prolificum *Maxim.*; Lastrea prolifica *Moore*; Nephrodium prolificum *Diels.*)

通常盆栽トシテ園藝家ノ愛植スル所ニシテ疑モ無クべにしだノ一變種ナリ。母種ト同ジク常緑ノ羊歯ニシテ全草母種ノ如ク大ナラズ、小形ニシテ長サ凡30cm許ニ達シ、深緑色ヲ呈シ葉質剛シ。べにしだト同様再羽狀ヲ成シ、羽片ハ疎ニシテ披針形或ハ線形ヲ成シ、上部漸次ニ狹窄シテ鋭ク尖リ、小羽片ハ狹クシテ尖リ、不齊ニ皺縮シテ頗ル珍形ヲ呈シ、通常其面上ニ小苗ヲ發生スル性アリ。小羽片ノ裏面ニ二列セル嚢堆ヲ見ル。和名縮緬羊歯ハ其皺曲セル葉ニ基キシ稱ナリ。

第2852圖

うらぼし科



→ さくいん

第 2853 圖

うらぼし科



ほそばのいたちしだ

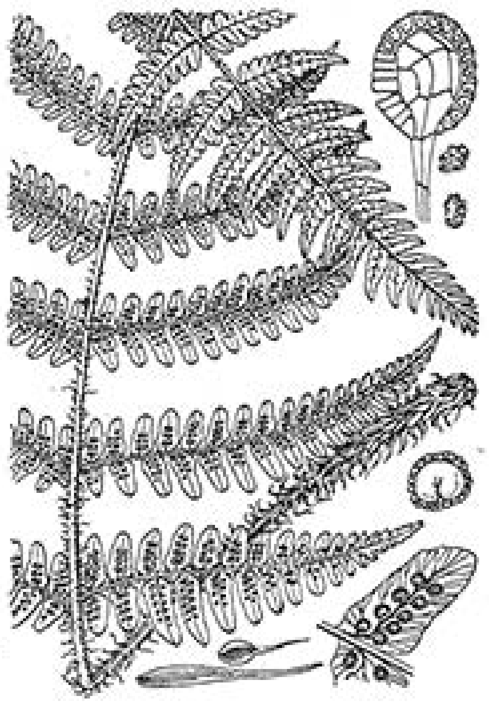
Dryopteris subtripinnata *O. Kuntze.*

(＝Aspidium subtripinnatum *Miq.*; Nephrodium chinense *Baker.*; D. chinensis *Koidz.*)

山野ノ陰地或ハ陽地ニ生ズル多年生羊歯草本ニシテ冬月ハ葉無シ。根莖ハ短クシテ横臥•斜傾或ハ直立シ、叢生セル葉ヲ出ス。葉柄ハ細長ニシテ15-20cm許、基部ニ暗褐色或ハ茶褐色ノ長卵狀披針形鱗片ヲ被リ、上部ハ葉ノ中軸ト同ジク殆ド無毛ナリ。葉ハ三回羽狀ニシテ廣卵狀五角形ヲ呈シ、長サ15-25cm許アリ、羽片ハ長卵形、鋭尖頭ニシテ短柄ヲ有シ、最下羽片ハ最モ大ニシテ廣卵狀菱形ヲ成シ、最終羽片ハ卵狀長橢圓形鋭頭ニシテ鋭鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ多クハ葉面ノ上半部ニ着キ、最終裂片ノ邊緣ニ近ク並列シ、圓腎形ノ苞膜ヲ有ス。和名ハ細葉の鼬羊齒ノ意ナリ。

第 2854 圖

うらぼし科



まるばべにしだ

Dryopteris obtusissima *Makino.*

(＝Nephrodium erythrosorum *Hook.* var. obtusum *Makino*; D. erythrosora *O. Kuntze* var. obtusa *Makino*; D. Makinoi *Koidz.*)

西南暖地ノ林下ニ生ズル常綠ノ羊齒。根莖ハ短大ニシテ斜立シ、頂ヨリ數葉ヲ出シテ斜開出シ其狀頗ルべにしだニ似タリ。葉柄ニハ褐色ノ鱗片多シ。葉面ハ葉柄ヨリ長ク、革質ニシテ光澤ニ富ミ、卵狀長橢圓形ニシテ再羽狀ヲ成シ、羽片ハ極メテ短キ小柄ヲ有シテ開出シ披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、小羽片ハ卵狀長橢圓形ニシテ其下部ハ往々急ニ擴ガリ、全緣ニシテ鈍頭或ハ圓頭ナリ。囊堆ハ稍大ニシテ殆ンド小羽片ノ中脈ニ接シテ着生シ、而カモ羽片ヲ通ジテ其中軸ニ近ク配列セラルル者多ク、赤褐色ノ圓點ヲ成シ、苞膜ハ圓腎形、胞子ニハ不規則ノ粒點ヲ布ク。和名圓葉紅羊齒ハべにしだニ似テ其小羽片ノ頭端特ニ圓ケレバ斯ク云フ。

第 2855 圖

うらぼし科



みやまべにしだ

Dryopteris monticola *C. Chr.*

(＝Nephrodium monticola *Makino.*)

深山樹下ノ地ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ葉無シ。根莖ハ短大ニシテ地下ニ横臥シ、葉ヲ叢生ス。葉ハ大形ニシテ高サ60cm乃至1mニ達シ、洋紙狀草質ヲ成ス。葉柄基部ニハ廣大ナル長卵狀ノ栗褐色鱗片ヲ密生シ其上部及ビ葉面ノ中軸ニモ亦淡褐色披針形鱗片ヲ被ル。葉面ハ再羽狀ヲ成シ、長橢圓形、先端ハ急ニ狹窄シテ尖リ、羽片ハ廣線狀ニシテ鋭尖頭ヲ成シ、短柄ヲ有シ、小羽片ハ線狀長橢圓形、鈍頭ニシテ微鋸齒アリ。囊堆ハ小羽片中脈ノ兩側ニ二列シ圓形ノ苞膜ヲ有ス。和名ハ深山紅羊齒ノ意ニシテ其葉狀べにしだニ髣髴セバ斯ク云フ。

みさきかぐま　ほそばのいたちしだ
まるばべにしだ
みやまべにしだ

とうごくしだ

一名　ひろはべにしだ

Dryopteris cystolepidota *C. Chr.*

(＝Aspidium cystolepidotum *Miq.*; A. erythrosorum *Eat.* var. cystolepidotum *Maxim.*)

暖國ノ山地ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ粗大ニシテ短ク傾上ス。葉ハ有柄粗大ニシテ叢生シ、長サ50cm-1m許ニ達シ、深綠色ニシテ光澤少ク、薄キ革質ヲ成シテ剛シ。葉柄ハ長クシテ質硬ク、下部ニ黑褐色披針形ノ鱗片ヲ有ス。葉面ハ長卵狀橢圓形ニシテ先端ハ急ニ狹窄シテ尖リ、二回羽狀ヲ成シ、中軸ニハ囊狀鱗片ヲ密布シ、羽片ハ斜上シ長橢圓狀披針形、鋭尖頭ニシテ短柄アリ、小羽片ハ卵狀披針形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ、羽狀尖裂ヲ成ス。囊堆ハ小形ニシテ多クハ葉面上中部ノ小羽片中脈ニ近ク密ニ竝ビ、苞膜ハ圓腎形ヲ成ス。本種ハ其葉狀葉質べにしだニ類セリ。和名ハ東谷羊齒ノ意ニシテ尾張ノ東谷山ニ生ズレバ斯ク云フ、廣葉紅羊齒ノ和名ハ舊ク予ノ此羊齒ニ命ゼシ者ナリ。

第 2856 圖

うらぼし科



くまわらび

Dryopteris lacera *O. Kuntze.*

(＝Polypodium lacerum *Thunb.*; Aspidium lacerum *Sw.*)

山地ノ樹下ニ多キ半常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ大ナル塊狀ヲ成シテ葉ヲ叢生シ赤黃褐色ノ鱗片多シ。葉柄ハ短クシテ葉面ノ中軸ト共ニ茶褐色又ハ赤黃褐色ノ光澤アル長卵形又ハ披針形鱗片ヲ密生ス。葉ハ長サ40-50cm許アリ、表面ハ鮮黃綠色ニシテ且特ニ細脈ノ凹溝線多ク、裏面ハ稍白色ヲ帶ブ。葉面ハ卵狀長橢圓形ニシテ二回羽狀ヲ成シ、羽片ハ長卵狀橢圓形ニシテ先端ハ漸次ニ尖リ、基部ニハ短キ柄ヲ有シ、小羽片ハ多少三稜狀ナル長橢圓形ニシテ鋭頭、細鋸齒アリ、基部ハ中軸ニ癒着シ、下部ノ者ハ底部多少耳形ヲ呈ス。囊堆ハ葉ノ上部三分一若クハ四分一許ノ裏面ニ生ジ、其部ノ羽片竝ニ小羽片ハ著シク縮小シ、各堆ハ各小羽片ニ二列ニ生ジ、圓腎形ノ苞膜ヲ具ヘ、熟スレバ殆ド小羽片全部ヲ掩フテ褐色ヲ呈シ、此部ハ冬季ニ於テ他部ヲ殘シ乾枯ス。和名熊蕨ハ其株上ニ見ル多數密集ノ鱗片ヲ熊ノ多毛ニ擬シ此稱アリ。

第 2857 圖

うらぼし科



をくまわらび

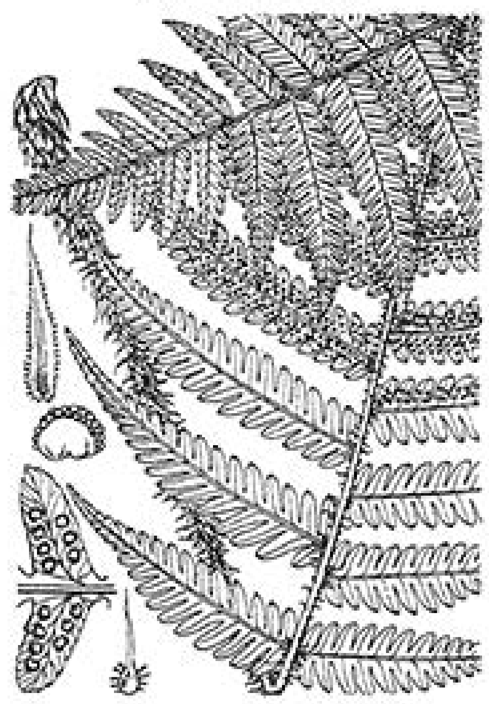
Dryopteris uniformis *Makino.*

(＝Nephrodium lacerum *Baker* var. uniforme *Makino.*)

山野ノ陰地竝ニ陽地共ニ多ク生ズル普通ノ常綠多年生羊齒草本。根莖ハ短大ニシテ少數ノ有柄葉ヲ叢生ス。葉柄ハ葉面ヨリ甚ダ短ク通常黑褐色或ハ時ニ黃褐色ノ鱗片ヲ有シ殊ニ其基部ニ密生ス。葉面ハ長橢圓狀披針形、長サ30-60cm、鋭尖頭、單羽狀或ハ下半ハ再羽狀ヲ成シ、羽片ハ線狀長橢圓形ニシテ尾狀ニ鋭尖シ羽狀ニ深裂シ、裂片ハ長橢圓形、上部ニ微齒アリ、草質ニシテ淡綠色ヲ呈シ、平滑ニシテくまわらびノ如クニ葉脈陷入スルコト無シ。囊堆ハ全葉上半部ノ全裏面ニ著生シ、小羽裂片中脈ノ兩側ニ在テ支脈ノ中途ニ一個ヅツヲ着ケ二列ヲ成シ、圓腎形ノ苞膜ヲ有ス。本種ハくまわらびニ類似スト雖モ、其葉概シテ狹長、其鱗片大抵暗色ヲ呈シ、葉面ノ細溝著シカラズ、又其囊堆アル葉部通常廣範圍ニ亘リ且冬季ニ凋萎セザル諸點ヲ以テ容易ニ其種ト識別シ得ベシ。和名ハ雄熊蕨ノ意ニシテ其草狀くまわらびヨリ強健ナルヲ以テ斯ク云フ。

第 2858 圖

うらぼし科



とうごくしだ　ひろはべにしだ
くまわらび
おくまわらび

第2859圖

うらぼし科



をしだ

一名　めんま（此稱非ナリ）

Dryopteris crassirhizoma *Nakai.*

（=Lastrea Filix-mas *A. Gray* non *Presl*; Aspidium Filix-mas *Miq.* non *Sw.*）

稍寒地ノ山中ニ生ジ林下ノ地ニ見ル大形ノ多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ直立シ巨大ナル塊狀ヲ成シテ葉ヲ輪狀ニ叢生ス。葉ハ有柄大形ニシテ高サ1-1.4m許、質稍厚シ。葉柄ハ粗大ニシテ强剛、下部ニハ褐色披針形ノ大形鱗片ヲ密生シ、上部ハ葉ノ中軸ニ於ケルガ如ク小形ノ褐色又ハ黃褐色或ハ汚褐色ノ條裂セル鱗片ヲ密布ス。葉面ハ再羽裂ヲ成シ、倒披針形ニシテ尖リ、羽片ハ多數ニシテ開出シ長橢圓狀披針形、鋭頭ニシテ無柄、下部ノ者ハ漸次小形ト成リ、羽狀ニ深裂シ通常殆ド中脈ニ達シ、小羽裂片ハ線狀長橢圓形、鈍頭、鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ羽裂片ノ中脈ニ沿ヒ二列ヲ成シテ二乃至數對ニ並ビ、苞膜ハ圓腎形ナリ。根莖ヲ綿馬根ト稱シ驅蟲劑トス。和名雄羊齒ハ雄壯ナル羊齒ノ意ニシテ雌羊齒ニ對シテ明治年間以來稱ヘシ名ナリ、往時くまわらびト呼ビシハ或ハ此レ乎、世人漢名ノ綿馬ニ基キ從來之レヲめんまト呼ベドモ是レ最モ非ナレバ本羊齒ニ對スル此稱ハ當ニ斷然廢スベキモノナリ。漢名　綿馬（誤用、綿馬ハ此ノ如キ羊齒ニ非ズ）

第2860圖

うらぼし科



みやまくまわらび

Dryopteris polylepis *C. Chr.*

（=Aspidium polylepis *Franch. et Sav.*）

深山樹林下ノ地ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬ハ葉枯ル。根莖ハ大ナル塊狀ヲ成シ、葉ヲ叢出シ漏斗狀ニ輪生シ、宛モをしだノ如キ姿態ヲ呈ス。葉柄ハ短ク葉ノ中軸ト共ニ黑褐色ノ披針形鱗片ヲ密生ス。葉ハ全長50-80cm許ニ達シ薄キ革質ヲ呈シ深綠色ナリ。葉面ハ長橢圓形ニシテ先端漸次ニ尖リ、基部モ亦次第ニ狹窄シ、羽片ハ線狀長橢圓形、鋭尖頭ニシテ殆ド無柄、深ク羽狀ニ細裂シ、裂片ハ接在シ、長橢圓狀線形ニシテ多少鎌狀ヲ呈シ、鋭頭、微鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ上部ノ小羽裂片ノミニ生ジ、各片ニ二列シ、圓腎形ノ苞膜ヲ有ス。和名ハ深山熊蕨ノ意ナリ。

第2861圖

うらぼし科



みやまいたちしだ

Dryopteris Sabaei *C. Chr.*

（=Aspidium Sabaei *Franch. et Sav.*）

深山樹陰ノ地ニ生ズル半常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ短ク橫臥シ接近シテ有柄葉ヲ出ス。葉柄ハ長サ15-30cm、下部ハ多少紫褐色ヲ帶ビ、褐色又ハ栗褐色ノ廣卵形大形鱗片ヲ着ク。葉面ハ薄キ革質ニシテ鮮綠色ヲ呈シ、表面ニ細脈ノ溝痕ヲ存シ、長サ20-40cm、卵形ニシテ疎ナル再羽狀ヲ成シ、羽片間ノ間隔ハ大ナリ。羽片ハ長卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、就中最下ノ羽片最モ大ニシテ廣卵形ヲ呈シ、小羽片ハ長卵狀披針形、鋭頭ヲ成シ、無柄ニシテ多クハ中軸ニ融着ス。囊堆ハ葉面ノ上部裏面ニ生ジ、小羽裂片中脈ニ接シ二列ヲ成シテ數箇着キ、大形ナル圓腎形ノ苞膜ヲ有ス。和名ハ深山鼬羊齒ニシテ深山ニ生ズルいたちしだノ意ナリ。

→ さくいん

みやまわらび

Dryopteris phegopteris *C. Chr.*

（=Polypodium phegopteris *L.*; Phegopteris polypodioides *Fée*; Ph. vulgaris *Mett.*）

各地ノ深山樹陰ニ普通ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ瘦長ニシテ橫行シ淡褐色ノ鱗片ヲ被フリ疎ニ葉ヲ出ス。葉柄ハ瘦長ニシテ長サ10-25cm許アリ、多少葉面ヨリ長キヲ常トシ、下部ニハ淡褐色披針形ノ鱗片ヲ被フル。葉面ハ薄キ草質ニシテ上面ニ細毛ヲ疎布シ下面ハ毛更ニ多ク且鱗片ヲ混生シ、長サ10-20cm、卵狀三角形ヲ成シ、先端鋭尖頭ヲ呈シ、單羽狀ヲ成ス。羽片ハ披針形ニシテ長ク尖リ、多數ニ羽深裂或ハ羽尖裂シ、多數ナラズシテ中軸ノ兩側ニ開出シ、大抵對生シ、下部ノ者ハ稍下向シ、上部ノ者ハ其基部中軸ニ融着ス。裂片ハ長橢圓形、鈍頭、全邊ニシテ、基部ノ裂片ハ廣ク中軸ニ沿附融合シテ特狀ヲ呈セリ。囊堆ハ羽片裂片ノ邊緣ニ近ク並ビ、黃色ニシテ橢圓形ヲ成シ、苞膜ヲ缺如シ、子囊ニハ往々其囊部ニ一二ノ突起アリ。和名ハ深山蕨ノ意ニシテ此種深山ニ生ズレバ云フ。

第2862圖

うらぼし科



みぞしだ

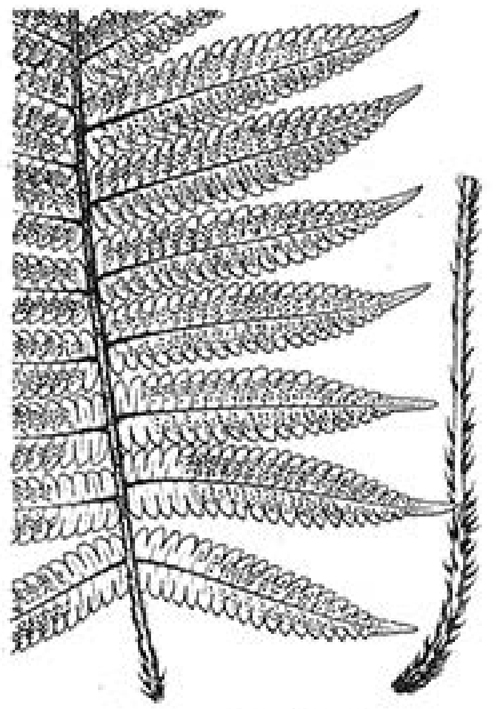
Dryopteris africana *C. Chr.*

（=Polypodium africanum *Desv.*; P. tottum *Willd.* non *Thunb.*; Gymnogramma totta *Schlecht.*; Leptogramma totta *J. Sm.*）

山野到ル處或ハ濕潤地或ハ不濕地等ニ多ク生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉枯ル。根莖ハ地中ヲ橫行シ、葉ハ有柄ニシテ稍接近シテ根莖ヨリ出デ、高サ30-70cm許、淡綠色ニシテ軟キ草質ヲ成シ、軟毛ヲ密布シ、葉柄ハ細長ニシテ長橢圓形ノ黃褐色鱗片ヲ散生ス。葉面ハ卵狀長橢圓形ヲ成シテ尖リ、單羽狀ヲ成ス。羽片ハ相接シテ開出シ、長橢圓狀披針形、鋭尖頭ニシテ無柄、上部ノ者ハ漸次小形ト成リ、下部ノ者ハ微シク反向シ、羽狀ニ深裂或ハ尖裂シ、裂片ハ橢圓形、鈍頭、殆ンド全邊ナリ。囊堆ハ最終裂片中脈ノ兩側ニ斜メニ並ビテ二列ト成リ其支脈上ニ沿テ長短ノ線形ヲ成シ、初メ黃色ナレドモ熟スレバ黑色ト成リ、苞膜ヲ有セズ。和名　溝羊齒ハ多ク溝側ニ生ズレバ云フ。

第2863圖

うらぼし科



ならゐしだ

Dryopteris Miqueliana *C. Chr.*

（=Aspidium Miquelianum *Maxim.*; Nephrodium Miquelianum *Yabe*; Rumohra Miqueliana *Ching.*）

深山樹下ノ地ニ生ズル多年生ノ羊齒草本、冬月ニハ葉枯ル。根莖ハ長ク地中ヲ橫走シ疎ニ葉ヲ出ス。葉柄ハ長サ15-25cm、瘦細ニシテ前面ニ縱溝ヲ印シ、多少紫褐色ヲ帶ビ、淡褐色ノ卵狀乃至披針形鱗片ヲ被ル。葉ハ長柄ヲ有シ薄質ニシテ軟弱、淡綠色ヲ呈シ淡褐色鱗片及ビ細毛ヲ被フル。葉面ハ長サ25-40cm、幅20-35cm、廣卵狀五角形ヲ呈シ、三或ハ四回羽狀ヲ成シ裂片繁多ナリ。羽片ハ長卵形、鋭尖頭ニシテ柄アリ。最下羽片最大ニシテ廣卵狀菱形ヲ成ス。小羽片ハ多數、卵形、最終羽裂片ハ鈍頭ノ橢圓形ニシテ鋸齒或ハ缺刻ヲ有ス。囊堆ハ細小ナル點狀ニシテ葉ノ裏面ニ散點シ、苞膜ハ圓腎形ヲ成ス。和名　奈良井羊齒ハ明治十三年　本羊齒ヲ始メテ信州西筑摩郡奈良井ニ採リ斯ク名ケシ者ナリ。

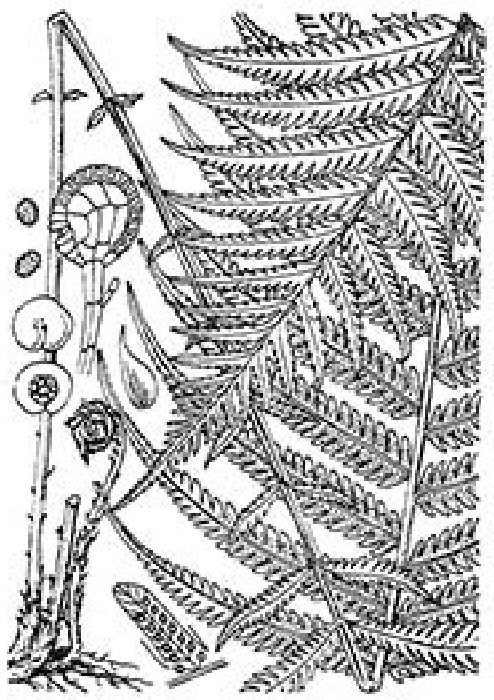
第2864圖

うらぼし科



第 2865 圖

うらぼし科



いぶきしだ

Dryopteris ochtodes *C. Chr.*

(＝Aspidium ochtodes *Kunze.*)

暖地ノ溪畔ニ生ズル大形ノ多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ横臥シ多肉ナリ。葉ハ高サ50–100cmニ達シテ簇生シ、葉柄ハ傾上シテ立チ淡綠色ニシテ長ク、硬クシテ鱗片ニ乏シ。葉面ハ鮮綠色ニシテ稍革質、長橢圓形ニシテ鋭尖頭、下部ハ狹窄シ、單羽狀ヲ成ス。羽片ハ多數アリテ相接シ、斜上シテ開出シ、長サ10–20cm許、多クハ前方ニ弓曲シテ鎌狀ヲ呈シ、線狀披針形ニシテ尾狀鋭尖頭ヲ成シ羽狀ニ深裂シ、裂片亦多數ニシテ小形、往々鐮狀ヲ成シ鋭頭ナレドモ鈍端ヲ有シ、邊緣ニ鋸齒無シ。下部ノ羽片ハ次第ニ其大サヲ減ジテ遂ニ一裂片狀ト成リ、各對著シク相隔リテ葉柄ニ着ケリ。嚢堆ハ小形ニシテ各裂片ノ邊緣ニ稍近ク着テ二列ニ竝ビ、圓腎形ノ苞膜ヲ具フ。和名伊吹羊齒ハ本品近江伊吹山ニ産スルヨリ云フ。

第 2866 圖

うらぼし科



しのぶかぐま

Dryopteris mutica *C. Chr.*

(＝Aspidium muticum *Franch. et Sav.*;
Rumohra mutica *Ching.*)

深山樹下ノ地ニ生ズル常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ短ク横臥シ、葉ヲ叢生ス。葉ハ葉柄ヲ有シ高サ30–70cm許アリ。葉柄ノ下部ハ長卵形乃至披針形褐色大形ノ鱗片アリ、上部ニハ葉ノ中軸ト同ジク暗褐色ノ毛狀鱗片ヲ密生セリ。葉面ハ硬キ革質ヲ成シテ光澤ヲ有シ、長卵狀橢圓形、三回羽狀ヲ成シ、羽片ハ披針狀長卵形、鋭頭ヲ有シ短柄アリ、最下ノ羽片ハ最大ニシテ廣卵狀三角形ヲ呈シ、最終羽片ハ披針形、稍鈍頭ニシテ鋸齒ヲ有ス。嚢堆ハ葉面上部及ビ中部ニ生ジ、各最終羽片ニ數箇宛アリテ其邊緣近クニ生ジ、苞膜ハ圓腎形ヲ成ス。和名ハ忍かぐまニシテしのぶ様ノかぐまノ意ナリ、かぐまハ或ル羊齒ノ名ナリ。

第 2867 圖

うらぼし科



なんたいしだ

一名　やましのぶ

Dryopteris callopsis *C. Chr.*

(＝Aspidium callopsis *Franch. et Sav.*;
Rumohra Maximowiczii *Ching.*)

稍寒地ノ深山ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ葉無シ。根莖ハ短ク横走シ、相次デ葉ヲ出ス。葉ハ長キ葉柄ヲ有シ、高サ30–70cm許、葉柄ハ痩長ニシテ下部ニハ廣卵狀、茶褐色又ハ淡褐色ノ薄質鱗片ヲ散生ス。葉面ハ廣卵狀菱形ニシテ質稍硬ク、三回羽狀ヲ成シ、毛ヲ有セズ、羽片ハ數對アリ、三角形或ハ卵形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ、下ニ稍長キ柄ヲ有シ、最下ノ羽片ハ他ヨリ長大ナリ。小羽片ハ卵形乃至長橢圓形ニシテ尖リ、終裂片ハ橢圓形ニシテ不齊ニ缺刻又ハ鋸齒ヲ有ス。嚢堆ハ小羽片裂瓣ノ底部ニ近ク位置シテ疎ニ葉裏ニ散點シ、圓腎形ヲ成シテ宿存セル闊キ苞膜ヲ有ス。和名男體羊齒ハ下野日光ノ男體山ニ採リシヨリ名ク、山忍ハ山ニ生ズルしのぶノ意ナリ。

いはへご

一名　たかくまきじのを

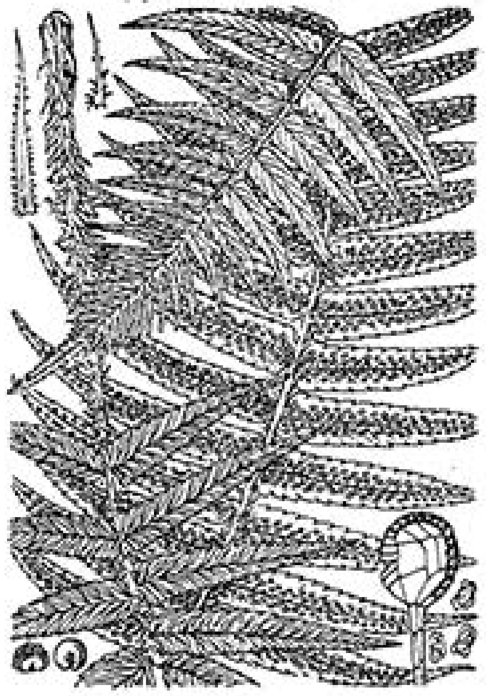
Dryopteris hirtipes *O. Kuntze.*

(＝Aspidium hirtipes *Blume.*)

山中陰地ニ生ズル强剛ノ多年生常綠羊齒草本。粗大ニシテ直立セル根莖アリ。葉ハ叢生シ直立シテ長サ 30–50cmアリ、暗綠色ニシテ硬キ草質ヲ成ス。葉柄ハ長カラズシテ黑色線形ノ鱗片ヲ密布ス。葉面ハ槪形長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ多數開出シテ互ニ近ク相並ビ線狀披針形ニシテ長サ5–15cm、鋭尖頭、底部稍截形、邊緣ニハ疎鋭鋸齒アリ。葉脈ハ羽片ノ中脈ヨリ出デ後直ニ三乃至四ノ支脈ト成リ互ニ平行シテ葉緣ニ走レリ。嚢堆ハ小形無數ニシテ中脈ヲ中心トシテ邊緣ヲ除ケル羽片面ヲ占メ、苞膜ハ圓腎形ニシテ胞子ニハ網狀隆起ヲ具フ。本種ハおほくじゃくしだ (D. Dickinsii C. Chr.) ニ酷似スト雖モ、此品ハ鱗片褐色ヲ帶ビ、羽片ノ鋸齒ハ鈍形、嚢堆ハ却テ邊緣ニ近ク生ズルヲ以テ識別シ得。和名岩へごト稱スト雖モ敢テ岩上ニハ之レヲ生ゼズ、唯土上ニノミ之レヲ見ルナリ、高隈雉の尾ハ大隅高隈山ニ生ズルヨリ云フ。

第 2868 圖

うらぼし科



たにへご

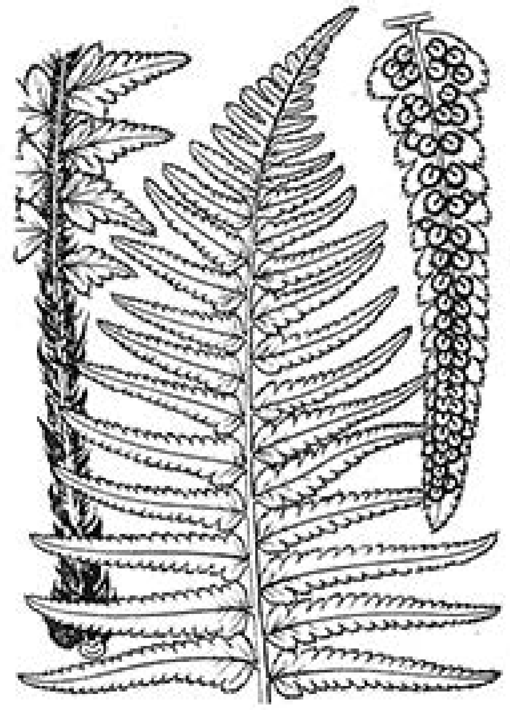
Dryopteris tokyoensis *C. Chr.*

(＝Aspidium tokyoense *Matsum.*;
Nephrodium tokyoense *Makino*;
A. transitorium *Christ.*)

中部以南ノ山地濕潤ノ處ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯死ス。根莖ハ粗大ニシテ直立ス。葉ハ叢生シ葉先ニ至ル迄直立シ、高サ30–50cm ニ達シ草質ヲ呈ス。葉柄ニハ廣披針形ノ褐色鱗片ヲ多數ニ着ク。葉面ハ橢圓狀披針形ニシテ鋭尖頭、單羽狀、羽片ハ多數ニシテ長披針形ヲ呈シ中軸ヨリ開出スレドモ下部ノ者ハ斜ニ下方ニ向テ出デ短クシテ卵形ヲ成シ、羽狀ニ淺裂或ハ尖裂シ、裂片ハ圓頭ニシテ細鋸齒ヲ刻ム。又羽片ニ在テハ其基脚ニ於テ其幅多少ノ擴張ヲ見ル。嚢堆ハ唯上部ノ羽片ノミニ着キ、且ツ羽片ノ中脈ニ接シテ其兩側ノ支脈上ニ著生シ、稍大形ナリ、苞膜ハ圓腎形ナリ。和名ハ谷へごノ意、此種明治年間東京道灌山ノ樹下濕地ニ採リシヲ以テ此稱アリ（今日ハ疾ク既ニ絕滅シテ之レヲ見ズ、當時モ亦極メテ稀レニ生ゼシニ過ギザリシナリ）、又其種名モ東京ニ基ケリ。

第 2869 圖

うらぼし科



うさぎしだ

Dryopteris Linnaeana *C. Chr.*

(＝Polypodium Dryopteris *L.*)

中部以北ノ深山ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬ハ葉無シ。根莖ハ細長ニシテ地中ヲ横走シ、夏日疎ニ葉ヲ出ス。葉ハ有柄ニシテ長サ 20–30 cm許アリ、薄キ洋紙質ニシテ帶白綠色ヲ呈シ毛無シ、葉柄ハ立チ痩長ニシテ基部ニ近ク鱗片ヲ有シ、頂部ハ葉ノ中軸ト關節ス。葉面ハ三角形ニシテ再羽狀ヲ成シ、最下ノ兩羽片ハ甚ダ大ニシテ殊ニ其外側最下ノ小羽片能ク發達シ、爲ニ外形五角狀ニ近ク、羽片ノ中軸ハ葉ノ中軸ニ關節シ、小羽片ハ長橢圓狀披針形ヲ成シテ更ニ羽狀ニ深裂シ、深裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ呈シ邊緣ニ低微ナル鋸齒アリ。嚢堆ハ深裂片ノ中脈兩側ニ近ク位シテ細脈上ニ生ジ、圓形ナル點狀ヲ成シ苞膜ハ顯著ナラズ、胞子ニハ瘤點ヲ有ス。和名兎羊齒ハ蓋シ兎ノ棲ム土地邊ニ生ズル意ニテ名ケシナラン。

第 2870 圖

うらぼし科



いぶきしだ
しのぶかぐま
なんたいしだ

いわへご　たかくまきじのお
たにへご
うさぎしだ

第２８７１圖



うらぼし科

えびらしだ

一名　ちくをれしだ

Dryopteris oyamensis *C. Chr.*

(＝Polypodium oyamense *Baker*；Currania oyamensis *Copel.*；P. Krameri *Franch. et Sav.*；Phegopteris Krameri *Makino.*)

山地稀ニ見ル多年生羊齒草本ニシテ地ニ生ジ、多ハ葉無シ。根莖ハ極メテ長ク横走シ細長ニシテ疎ニ分枝シ稀疎ニ葉ヲ生ズ。葉柄ハ根莖ヨリ立チ、痩細ナル針線狀ニシテ光澤ヲ有シ、長サ20-25cmアリ、下部ニ白褐色ノ膜質鱗片ヲ有ス。葉面ハ膜狀洋紙質ニシテ毛ナク、菲弱ニシテ鮮綠色ヲ呈シ、基部ハ角度ヲ以テ葉柄ト節合シ奇狀ヲ呈シ、長卵狀三角形ニシテ羽狀ニ深裂シ、裂片ハ狹長ナル長橢圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、下部ノ者ハ羽狀ニ淺裂シ淺裂片ハ圓頭ヲ成シ、上部ノ者ハ鈍鋸齒ヲ具フ。葉脈ハ分生シテ著シク分明ナリ。囊堆ハ橢圓形並ニ圓形ニシテ大小一樣ナラズ、細脈ニ沿簇シテ葉裏ニ散生シ、苞膜ヲ缺如ス。胞子ハ橢圓形ニシテ小突起アリ。和名ハ蓋シ箙羊齒ノ意ニシテ其葉形弓ノ箭ヲ挿ス箙ニ似ルトシテ其名ヲ呼ビシ者乎、軸折れ羊齒ハ其葉柄ノ中軸ニ連ナル處關節アリテ多少角度ヲ成シ曲折セルヨリ云フ。

第２８７２圖



うらぼし科

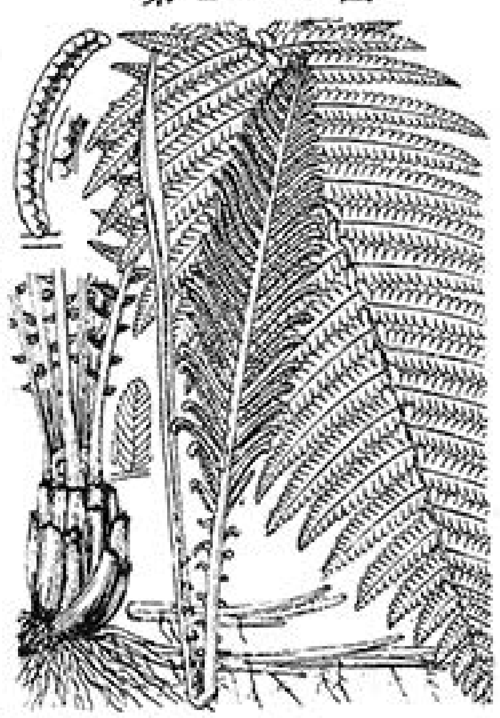
かうやわらび

一名　ぜんまいわらび

Onoclea sensibilis *L.*

原野或ハ山原ノ濕潤地ノ草中ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯死ス。根莖ハ細長ニシテ地中ニ横行シ下ニ根ヲ發出ス。葉ハ根莖ヨリ疎出シテ立チ、裸葉ト胞子葉トノ別アリ。裸葉ハ高サ30-60cm許、薄キ草質ニシテ無毛ナリ。葉柄ハ痩長ニシテ硬ク、葉面ヨリ長クシテ長サ20-40cm許、下部ニ極メテ少數ノ淡褐色卵形鱗片ヲ被ル。葉面ハ圓形又ハ橢圓狀卵形ニシテ羽狀深裂ヲ成シ或ハ下部ハ羽狀ヲ呈シ、中脈ノ兩側ニハ下部ヲ除キ翼ヲ成シ、上部ハ急ニ狹窄シテ一ノ頂片ヲ有ス、羽片ハ數對アリテ狹長ナル長橢圓形或ハ披針形ヲ成シ、鈍頭ヲ有シ、羽狀ニ尖裂シ或ハ波狀鈍齒ヲ有ス。葉脈ハ網狀ヲ成ス。胞子葉ハ裸葉ト同株ニ生ジテ長柄ヲ有シ、羽狀ヲ成シ、羽片ノ裂片ハ縮形シテ球狀ヲ呈シ、其內部ニ囊堆ヲ有ス。和名高野蕨ハ紀州高野山ニ生ズルヨリ云ヒ、ぜんまい蕨ハ其葉多少ぜんまいノ狀アレバ云フ。

第２８７３圖



うらぼし科

くさそてつ

一名　にはそてつ・がんそく・こごみ・こごめ

Matteuccia Struthiopteris *Todaro.*

(＝Osmunda Struthiopteris *L.*；Onoclea Struthiopteris *Hoffm.*；Struthiopteris germanica *Willd.*)

群ヲ成シテ山野ノ林中ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ其葉枯槁ス。根莖ハ塊狀ヲ成シテ直立シ、特ニ地下枝ヲ出シテ長ク地中ニ横走シ、其先端ニ新根莖ヲ生ジ、下ニ根ヲ發出シ上ニ葉ヲ出シ、裸葉胞子葉ノ別アリテ一株ニ出デ、裸葉先ヅ現ハレ、胞子葉ハ秋ニ至テ出ヅ。裸葉ハ車輪狀ヲ成シテ叢生シ大形ニシテ高サ40cmヨリ1m以上ニ達シ、草質ニシテ綠色ヲ呈シ毛無ク、下ニ短キ葉柄ヲ有シ、柄本ニ鱗片アリ。葉面ハ倒披針形ヲ成シ、先端ハ急窄シ、羽片ハ多數相接シテ中軸ヨリ開出シ、線形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、無柄ナリ、下方ノ者ハ漸次ニ小形ヲ成シ遂ニ小耳狀ト成リ、羽狀ニ深裂シ、裂片ハ長橢圓形、鈍頭ヲ成シ殆ド全邊、底部後方最下ノ一裂片ハ特ニ長ク延ビテ鎌狀ヲ呈シ葉ノ中軸ヲ被フ殊態アリ。胞子葉ハ裸葉ノ中心ヨリ出デテ裸葉ヨリ低ク、羽狀ニ分裂シ、羽片ハ狹長ニシテ多數相接シ其縮形セル裂片ハ囊堆ヲ包メリ。本種ハ特別ナル根莖ヲ引テ新苗ヲ生ズルヲ以テ其繁殖極メテ旺盛ナリ。其嫩葉ヲ食用トス。和名草蘇鐵ハ草狀ヲ呈セルそてつノ意、庭蘇鐵ハ庭ニ生ズルそてつノ意、雁足ハ其葉柄ヲ雁ノ脚ニ擬セシ名、こごみ・こごめハ共ニ其屈曲シテ卷ケル嫩葉ニ基キシ稱ナリ。

えびらしだ
こうやわらび
くさそてつ　こごみ　がんそく

→ さくいん

いぬがんそく

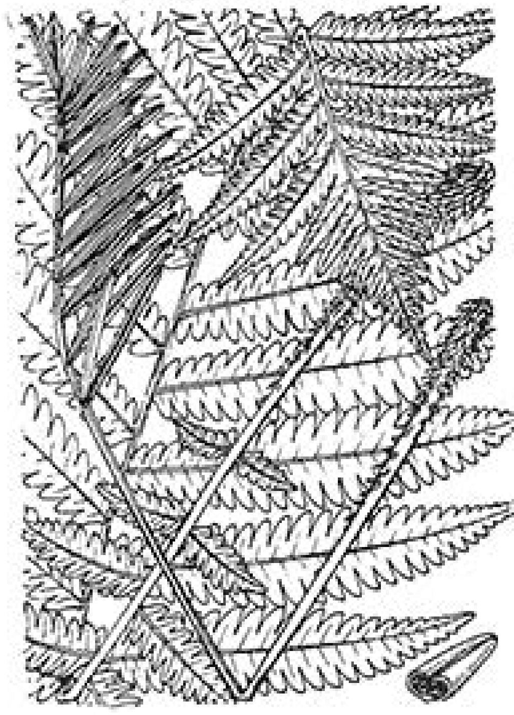
一名　おほかぐま・へびがんそく・いぬくさそてつ・おほくさそてつ・いつまでぐさ

Matteuccia orientalis *Trev.*

(＝Struthiopteris orientalis *Hook.*；Onoclea orientalis *Hook.*；Pentarhizidium japonicum *Hayata.*)

山地樹下ノ地ニ生ズル多年生ノ大形羊齒草本ニシテ多ハ葉枯ル。根莖ハ傾臥シテ舊葉柄本ヲ着ク。葉ハ叢生シ裸葉胞子葉ノ兩樣アリテ一株ヨリ出ヅ、葉柄ハ粗大ニシテ强剛、下部ニ淡褐色又ハ褐色ノ大形披針形鱗片ヲ有シ、上部ハ葉ノ中脈ト同ジク小形ノ鱗片ヲ密布ス。裸葉ハ高サ70cm-1.5m許、洋紙樣草質、葉面長卵形又ハ長橢圓形ニシテ單羽狀ヲ成シ、上部ハ急ニ狹窄シテ尖リ數對ノ羽片集合シテ長三角形ヲ形成ス。羽片ハ開出シ長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ成シ、極短ノ小柄ヲ有シ、羽狀ニ尖裂或ハ深裂シ、裂片ハ長橢圓形、鋭頭・鈍頭或ハ圓頭ニシテ細鋸齒アリ。胞子葉ハ秋時裸葉ノ中ヘヨリ出デテ裸葉ヨリ短ク長柄ヲ有シテ一方ニ傾キ、羽片ハ側向シ多數相接シテ線形ヲ呈シ、其內卷セル紫黑褐色ノ片內ニ囊堆ヲ包ム、冬季裸葉ハ枯死シテ朽腐スルモ此胞子葉ハ次年ニ枯殘ス。和名犬雁足ハがんそく卽チくさそてつニ似テ粗大ナルヨリ云ヒ、大かぐまハ大形羊齒ノ意、蛇がんそくハ蛇ノ棲ム處ニ生ズル羊齒ノ意、犬草蘇鐵ハ犬雁足ト同意、何時迄草ハ長ク殘ル其胞子葉ニ基キシ稱ナリ。漢名　狗脊(誤用)

第２８７４圖



うらぼし科

なよしだ

Cystopteris fragilis *Bernh.*

(＝Polypodium fragile *L.*)

比較的稀品ニ屬シ高山地帶ノ岩間ニ生ズル多年生ノ小羊齒草本、冬月ハ其葉枯死ス。根莖ハ小形。葉ハ多數叢生シ、高サ15-25cm、軟キ草質ナリ。葉柄ハ纖長ニシテ質脆ク、多少紫赤色ヲ帶ビ、下部ニ長卵形又ハ披針形ノ淡褐色小形ノ鱗片ヲ帶ブ。葉面ハ再羽狀ニシテ卵狀披針形ヲ成シ鋭尖頭ヲ有シ、羽片ハ三角狀長卵形ヲ成シ、鋭頭ニシテ短柄ヲ有ス。裂片ハ卵狀長橢圓形ニシテ剪裂シ且鋸齒アリ。囊堆ハ小形ニシテ葉ノ裏面ニ散生シ小脈上ニ着キ、尖卵形ヲ成セル膜質ノ苞膜ヲ具ヘ基部ヲ以テ小脈ニ着キ、囊堆ノ下ヨリ出デテ之ヲ掩ヒ後チ反轉ス。和名ハ弱羊齒ノ意ニシテ全草菲薄脆弱ナレバ斯ク云フ。

第２８７５圖



うらぼし科

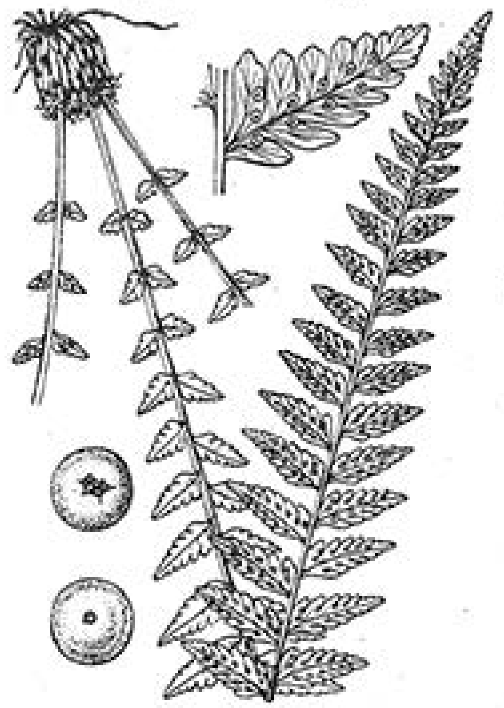
ふくろしだ

Woodsia manchuriensis *Hook.*

(＝Physematium manchuriense *Nakai.*)

山地ノ稍濕潤ナル岩崖或ハ岩罅ニ生ズル多年生ノ小羊齒草本ニシテ全體質脆弱ニシテ折レ易ク冬月ハ其葉枯死ス。根莖ハ小形ノ塊狀ニシテ多數ニ葉ヲ叢生ス。葉ハ長サ20-35cm許アリ、淡綠色ニシテ膜狀草質ヲ呈シ、葉柄ハ短クシテ葉ノ中軸ト共ニ光澤アリ、柄本ハ黃赤色ヲ呈シ、少數ノ淡褐色披針形ノ鱗片ヲ有ス。葉面ハ長橢圓狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、單羽狀ヲ成シ、羽片ハ無柄ニシテ長橢圓形又ハ長三角形ニシテ羽狀ニ深裂シ、裂片ハ長橢圓形、圓頭ヲ有シ殆ド全邊ナリ。囊堆ハ各裂片ノ基部ニ近ク一乃至四箇ヲ生ジ、略ボ球形ノ囊狀ヲ成シテ頂ニ齒緣ノ一孔アル白色ノ苞膜ヲ有ス。和名ハ囊羊齒ノ意ニシテ其囊堆ノ苞膜囊狀ヲ成セルヨリ云フ。

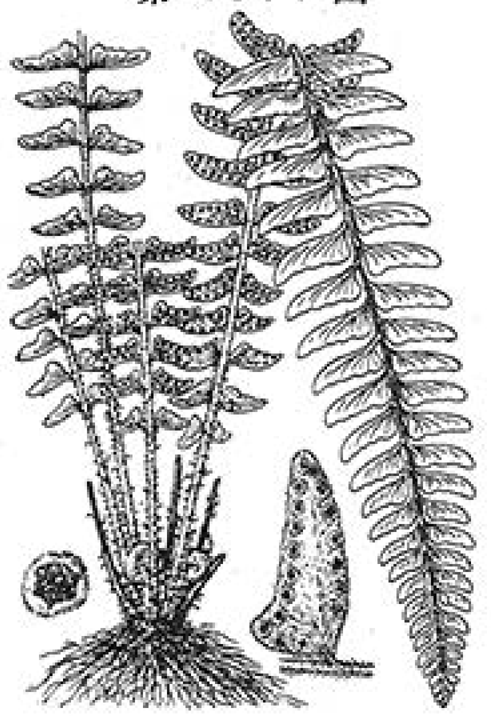
第２８７６圖



うらぼし科

いぬがんそく
なよしだ
ふくろしだ

第2877圖



うらぼし科

いはでんだ

Woodsia polystichoides *Eat.* var. Veitchii *Hook. et Baker.*

(＝W. Veitchii *Hance.*)

我邦中部北部地ノ岩上等ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ短クシテ直立シ時ニ多數集合シテ大ナル塊狀ヲ成ス。葉ハ有柄ニシテ多數根莖ヨリ叢生シテ立チ、高サ 20-40cm 許、多少革質ニシテ褐綠色ヲ呈シ、葉柄ハ痩細ナル針線狀ニシテ赤褐色ヲ帶ビ、下部ニ一關節ヲ有シ、葉ノ中軸ト共ニ淡褐色小形ノ披針形鱗片ヲ散生ス。葉面ハ單羽狀ニシテ線狀披針形ヲ成シ、羽片ハ多數ニシテ殆ド直角ニ開出シテ中軸ノ兩側ニ排ビ、長楕圓形ニシテ鈍頭ヲ有シ、廣楔形底ニシテ極メテ短キ小柄ヲ具ヘ、基部ハ其上方ニ向ヒ多少耳形ヲ成シ、一帶ニ毛茸多シ。囊堆ハ羽片ノ兩緣ニ近ク相連ナリテ排ビ、淡褐色ノ苞膜ヲ有シ、苞膜ハ圓形ニシテ內凹シ四乃至五裂ス。葉ニ毛稀薄ナル者アリ、之レヲえぞいはでんだ (var. nudiuscula *Hook.*) ト云フ。和名岩でんだハ岩上ニ生ズル羊齒ナルヲ以テ云フ。

第2878圖



うらぼし科

みやまいはでんだ

Woodsia ilvensis *R. Br.*

(＝Acrosticum ilvense *L.*)

寒地ニ生ズル多年生ノ小羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ直立或ハ傾斜シ、多數ノ舊葉柄ノ殘遺ヲ着ケ、下ニ根ヲ發出ス。葉ハ多數叢生シテ立チ、茶褐色ヲ帶ビ、高サ10-20cm許アリ、薄キ草質ヲ成シ、多毛ヲ帶ビ、葉柄ハ多少紫褐色ヲ帶ビタル針線狀ニシテ下部ニ關節ヲ有シ披針形又ハ線形ノ淡褐色小形ノ鱗片ヲ密布ス。葉面ハ披針形ニシテ單羽狀ヲ成シ、羽片ハ三角狀長卵形ニシテ銳頭ヲ有シ、羽狀ニ深裂又ハ尖裂シ、裂片ハ卵形ニシテ鈍頭ナリ。囊堆ハ茶褐色ニシテ各羽片ニ數箇ヲ有シ深裂片又ハ尖裂片ニ各一箇アリ、苞膜ハ其邊緣長キ毛狀ト成ル。和名ハ深山岩でんだノ意ナリ。

第2879圖



へご科

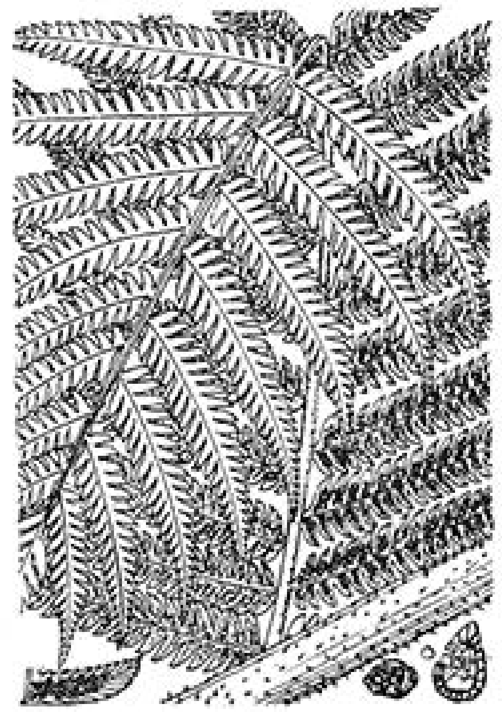
まるはち

Alsophila Bongardiana *Mett.*

小笠原島ノ特產ナル大形ノ常綠木生羊齒ニシテ同島開豁ノ斜面地ニ群落ヲ成スコト遠望宛モ傘ヲ擴ゲタルガ如ク頗ル壯觀ナリ。稈ハ直立單一、高サ 5m ニ達シ、葉柄ハ基脚關節アルヲ以テ其脫落セル葉痕鮮明ニシテ其形、初メハ角形後ニハ圓形ノ輪廓中ニ葉柄維管束ノ殘部、倒ニ八ノ字形ニ配列ス。葉ハ稈頂ニ簇生平開シ巨大ニシテ長サ1-2m ニ達シ再羽狀ヲ成シ、葉柄ハ巨大ニシテ淡褐色ヲ呈シ硬キ腺狀突起ヲ散生ス。葉面ハ稍革質、深綠色ヲ呈シ、羽片ハ中軸兩側ニ十箇未滿ノ數ヲ算シ、長楕圓狀披針形ニシテ互ニ平行シ長サ30-50cmヲ算シ、小羽片ハ廣線形銳尖頭、羽片中軸ヨリ開出シテ羽狀ニ深裂シ、裂片ハ歪楕圓形、裏面ハ稍蒼白色ニシテ中脈ト邊緣トノ中間ニ無苞膜裸出ノ小球狀囊堆ヲ着生ス。胞子ハ茶褐色。へごニ比シテ稈上著シキ特異ノ葉痕ト囊堆ニ苞膜無キトニ由リ之レヲ區別スベシ。和名圓八ハ其脫落セル葉痕宛モ圓形廓內ニ八ノ字アル如ク見ユル故云フ。

いわでんだ
みやまいわでんだ
まるはち

第2880圖



へご科

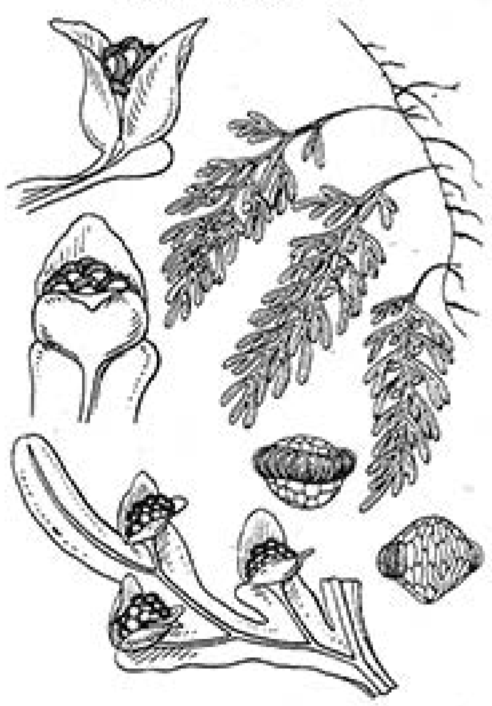
へご（桫欏）

一名　へごしだ・りうきうへご

Cyathea spinulosa *Wall.*

南部ノ暖地例ヘバ大隅種子島・薩摩甑島・肥前五島中ノ福江島或ハ小笠原島・八丈島等ノ溪谷陰濕地ニ自生スル大形ノ常綠木生羊齒ニシテ獨稈高サ3-8m ニ達シ、徑10-30cmアリ、稈面上部ニテハ枯死セル葉柄本永ク殘存スレドモ其後須叟ニシテ黑褐色ノ氣根無數ニ網狀ヲ成シ連結シテ厚ク稈ノ周圍ヲ包ムニ至ル。葉ハ稈頂ニ簇集シテ平開シ巨大ニシテ長サ 1-2mニ達シ薄キ革質ヲ呈シ綠色ニシテ表面ニ多少ノ光澤ヲ有シ、葉脈稍陷入ス。葉柄ハ中軸ト共ニ生時綠色、乾ク時黑褐色ニシテ光澤ヲ有シ顯著ナル黑刺ヲ密生ス。葉面ハ再羽狀ヲ成シ、羽片ハ長楕圓形ニシテ銳尖頭、長サ30-50cm、小羽片ハ線狀披針形ヲ呈シテ銳尖シ、羽狀ニ深裂シ、裂片ハ稍尖リテ細鋸齒アリ。囊堆ハ裂片ノ中脈ニ近ク其兩側ニ並列シ小球狀茶褐色ノ脆キ苞膜ニ包マレ少シク乾ケバ忽チ破レ子囊亦破綻シテ赤褐色ノ胞子ヲ吐ク。稈ハ蘭類着植用等園藝上利用多シ。和名此種ハ元來おほへごト謂フベキ者ナレドモ今ハ單ニへごト云ヘリ、而シテへごノ語原ハ不明ナリ。

第2881圖



こけしのぶ科

こけしのぶ

Hymenophyllum Wrightii *v. d. Bosch.*

各地深山陰地ノ老樹幹或ハ岩面等ニ着生スル多年生常綠ノ小羊齒草本ニシテ多ク一處ニ密集シテ群生シ暗綠色ヲ呈セリ。根莖ハ質硬キ暗褐色ノ絲狀ヲ成シテ横走シ、鬚根ヲ出セリ。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジ有柄ニシテ長サ4-6cm許、膜質ニシテ硬ク、葉柄ハ纎細ニシテ絲狀ヲ成シ殆ド翼ヲ有セズシテ葉面ヨリ短シ。葉面ハ長楕圓形或ハ長卵形ニシテ再羽狀深裂ヲ成シ、中軸ニハ狹翼アリ、羽裂片ハ少數ノ小羽裂ニ分レ、小羽裂卽チ最終裂片ハ線形或ハ長楕圓形ニシテ往々其先端ハ少シク凹頭ヲ成シ、一條ノ細脈縱通シ、幅1.5-2mm許アリ。囊堆ハ葉ノ小裂片ノ末端ニ生ジ、苞膜ハ廣卵形ノ二瓣ヲ成ス。胞子ノ環帶ハ胞子囊ノ過半部ヲ横匝ス。和名ハ苔忍ノ意ニシテ其小形ナル宛モ苔ノ如ク、葉狀しのぶノ如ケレバ斯ク云フ。

第2882圖



こけしのぶ科

かうやこけしのぶ

Hymenophyllum barbatum *Baker.*

深山樹林下ノ岩面或ハ樹皮等ニ着生スル常綠多年生ノ小羊齒草本ニシテ通常相集テ群生シ多少褐綠色ヲ呈セリ。根莖ハ暗褐色ノ硬キ絲狀ヲ成シテ長ク横走シテ鬚根ヲ發出ス。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジテ有柄、長サ 3-10cm許、硬キ膜質ニシテ薄ク、褐色ノ絲狀鱗片ヲ帶ビ、葉柄ハ絲狀ニシテ葉面ヨリ短ク、上部ニ狹翼ヲ有セリ。葉面ハ長楕圓形又ハ披針形ニシテ先端部時ニ伸出シ、二回或ハ三回羽狀深裂ヲ成シ、中軸ハ狹翼ヲ有シ、羽裂片ハ卵形、羽裂小片ハ倒卵形、最終裂片ハ線狀長楕圓形、鈍頭ヲ成シ、邊緣ニハ細刺狀鋸齒ヲ特有ス。囊堆ハ獨リ葉面上部ノ羽片ノミニ生ジテ最終裂片ノ先端ニ位シ互ニ接近シテ群ヲ成シ、刺尖狀銳鋸齒ヲ有スル卵圓形二瓣ノ苞膜アリ。和名ハ高野苔忍ノ意ニシテ紀州高野山ニ生ズレバ斯ク云フ。

へご
こけしのぶ
こうやこけしのぶ

→ さくいん

第2883圖



こけしのぶ科

きよすみこけしのぶ

Hymenophyllum oligosorum *Makino.*

我本州中部ニ於ケル山中林下ノ樹皮面ニ着生シテ群ヲ成セル常綠ノ小形羊齒草本。根莖ハ質硬クシテ暗褐色ヲ呈セル絲狀ニシテ横走シ、鬚根ヲ發出ス。葉ハ根莖ニ疎生シテ立チ、葉柄ハ葉面ヨリ短クシテ絲狀ヲ成シ、唯上部ニノミ狹翼アリ。葉面ハ廣楕圓形、圓頭、長サ2-4cm、硬キ膜質ニシテ乾ケバ暗色ト成リ、中軸ニハ翼ヲ有シ、密ニ再羽狀ニ深裂シ、羽片ハ短クシテ相重ナリ、小羽裂片ハ小形ニシテ二裂シ、最終裂片ハ線狀長楕圓形、鈍頭、全邊、幅2mm、其中脈ニハ鱗片アリ。囊堆ハ之レヲ生ズルコト少ク僅ニ葉頭ニ數箇ヲ見ルノミ、苞膜ハ二片アリテ圓形ヲ呈シ囊堆ヲ包ミ、前緣僅ニ嚙痕ヲ有セリ。和名ハ淸澄苔忍ニシテ最初安房國淸澄山ニ發見採集シ斯ク名ケシナリ。

第2884圖



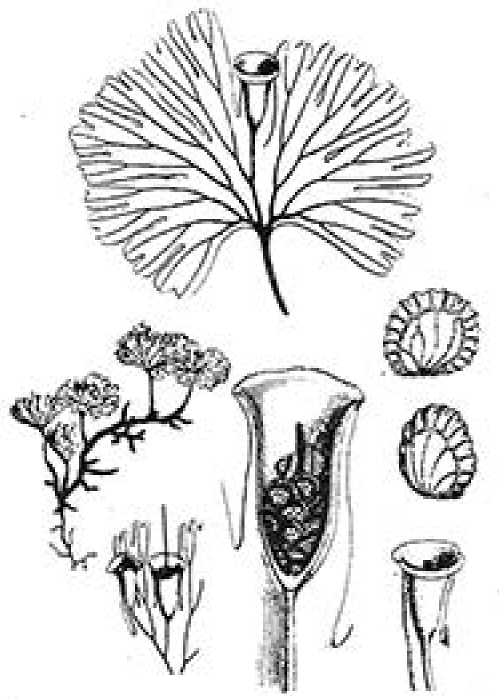
こけしのぶ科

ほそばこけしのぶ

Hymenophyllum Blumeanum *Spreng.*
(=H. pycnocarpum *v. d. Bosch*; H. polyanthos *auct.* non *Sw.*)

深山陰地ノ地面・岩上或ハ老樹上ニ生ズル多年生ノ小羊齒草本ニシテ群ヲ成シテ生ジ淡褐ヲ帶ビシ綠色ヲ呈シ、乾ケバ赤褐色ト成ル。根莖ハ暗褐色ノ硬キ絲狀ニシテ長ク横走シ、鬚根ヲ出セリ。葉ハ極メテ疎ニ根莖ヨリ出デテ直立シ、有柄ニシテ高サ10-15cm許、硬キ膜質ヲ成シ、葉柄ハ纖細ナル針線狀ニシテ硬ク暗褐色ヲ呈シ、極メテ狹キ翼ヲ有ス。葉面ハ卵狀菱形又ハ廣披針形ニシテ、再羽狀ヲ成シテ細分シ、羽片ハ互生シ卵狀披針形或ハ長楕圓形ヲ成シ、小羽片ハ楔狀卵形ヲ呈シ、最終裂片ハ線狀ニシテ幅0.5mm許、微凹頭ヲ成ス。囊堆ハ最終裂片ニ頂生シ、小ニシテ圓形ヲ成シ、幅1mm許ナル二瓣ノ苞膜アリ。和名ハ細葉苔忍ノ意ニシテ其葉細ク狹裂セルヨリ云フ。

第2885圖



こけしのぶ科

うちはごけ

一名　まるばほらごけ

Trichomanes parvulum *Poir.*

我邦中部南部諸州山地ノ岩上又ハ樹上ニ群集シテ着生スル多年生ノ常綠小羊齒草本。根莖ハ絲狀ニシテ長ク横走シ、黑色ノ細毛ヲ密生シ、又同ジク細毛アル鬚根ヲ生セリ。葉ハ小形ニシテ疎ニ根莖ヨリ出デ、葉柄ハ纖細ナル絲狀ニシテ長サ1cm許、葉面ハ小形ニシテ圓形、腎臟形或ハ扇形ヲ成シ、直徑約1cm内外、深綠色ニシテ膜質ヲ呈シ、扇狀ニ深裂乃至尖裂シ、裂片ハ更ニ淺裂シ、小裂片ハ線狀、鈍頭ヲ呈シ全邊ニシテ各一小脈ヲ容ル。囊堆ハ一葉ニ一乃至數箇ヲ生ジ、他ヨリ低キ小裂片先端ニ生ジ、總苞卽チ苞膜ハ圓筒狀ヲ成シテ其口緣少シク擴ガル。和名ハ團扇苔ノ意ニシテ其葉圓形ニシテ團扇ノ如ク、又小形ニシテ宛モ苔ノ如ケレバ云ヒ、圓葉洞苔ハほらごけノ類ニシテ其葉圓形ナレバ云フ。

きよすみこけしのぶ
ほそばこけしのぶ
うちわごけ

第2886圖



こけしのぶ科

こがねしのぶ

一名　ほらごけ・ほらしのぶ・はひほらごけ

Trichomanes orientalis *C. Chr.*
(=T. japonicum *Franch. et Sav.*)

中部並ニ其以南ノ山地ノ陰濕ノ處ニ群ヲ成シテ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ長ク横走シ、細紐狀ニシテ黑色ノ細毛ヲ密生シ、鬚根ヲ出セリ。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジテ長柄ヲ有シ、葉ノ中軸ト共ニ葉柄兩側ニ著シキ翼ヲ有シ往々皺曲ス。葉面ハ葉柄ヨリ長クシテ長サ10-20cm許、卵狀披針形ヲ成シ三回乃至四回羽狀ニ全裂シ、質薄クシテ稍透光シ、黃綠色ニシテ乾ケバ初メ綠色、後遂ニ變ジテ褐綠色ト成リ、羽片ハ互生シテ卵形或ハ長卵形ヲ成シ、小羽片モ亦互生シテ楔狀卵形ヲ呈シ、最終裂片ハ線狀長楕圓形、鈍頭ニシテ全邊ナリ。囊堆ハ裂片ノ末端ニ生ジ、總苞卽チ苞膜ハ圓筒形ヲ呈シテ口緣少シク擴ガリ、下半部ハ兩翼狀ヲ成セル葉肉内ニ入リ、床柱ハ纖細ニシテ長ク超出シ、往々筒部ノ三倍長ニ達ス。和名黃金忍ハ其黃綠色ヲ呈セル葉質ニ基キテ云ヒ、洞苔並ニ洞忍ハ岩洞内ニ生ズルヨリ云ヒ、這洞苔ハ其根莖匍匐スルヨリ云フ。

第2887圖



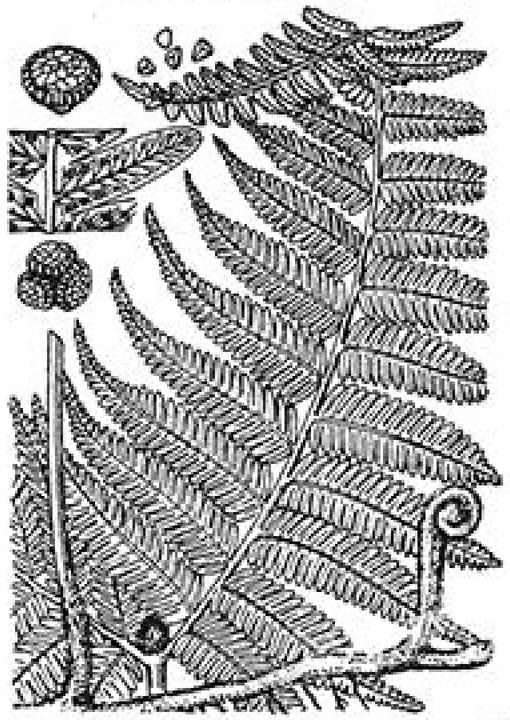
こけしのぶ科

あをほらごけ

Trichomanes bipunctatum *Poir.*
(=T. Filicula *Bory.*)

中部並ニ其以南ノ山中陰濕ノ地ニ小群ヲ成シテ生ズル多年生常綠ノ小羊齒草本。根莖ハ黑色ノ絲狀ヲ成シ横走シテ密ニ黑色ノ細毛ヲ被リ、同ジク黑毛アル鬚根ヲ出セリ。葉ハ疎ニ根莖ヨリ生ジ、葉柄ハ葉面ヨリ短クシテ其中軸ト共ニ兩翼ヲ有シ往々皺曲ス。葉面ハ卵形或ハ卵狀長楕圓形ヲ成シ、長サ3-5cm、三回羽狀ニ深裂シ、羽片ハ卵形或ハ卵狀披針形ニシテ互生シ、小羽裂片ハ楔狀倒卵形ヲ成シ、最終裂片ハ線形ニシテ鈍頭、全緣、葉質ハ薄クシテ深綠色ヲ呈シ、乾クモ尙其色ヲ保チ、光ニ翳セバ葉肉内ニ多數ノ短線形僞脈アルヲ見ルベシ。囊堆ハ羽片ノ頂部ヲ除キタル裂片上ニ着キ、總苞卽チ苞膜ハ倒圓錐狀ニシテ兩脣ハ稍三角狀卵形、緣部ニハ僞脈アリ。床柱ハ總苞ヨリ長ク突出ス。和名靑洞苔ハ其葉ノ特ニ深綠色ナルニ基キテ云フ。

第2888圖



うらじろ科

うらじろ

一名 やまくさ・ほなが・もろむき・しだ・へご

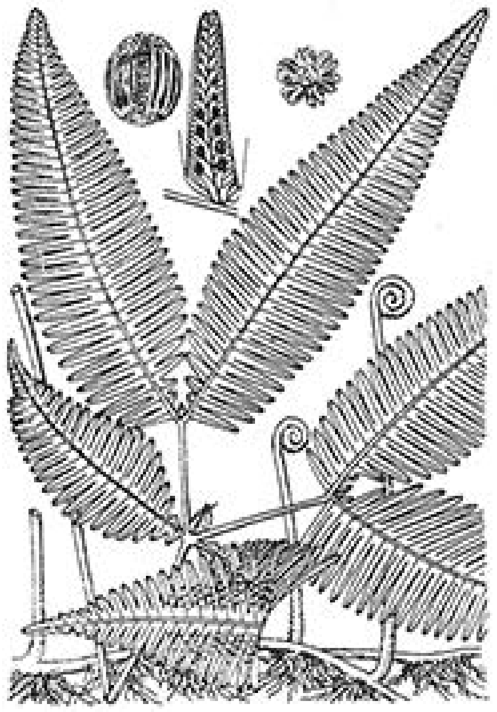
Gleichenia glauca *Hook.*
(=Polypodium glaucum *Thunb.*; Dicranopteris glauca *Nakai*; G. longissima *Bl.*)

暖國ノ山地ニ生ジ通常乾燥シタル地域ニ大群落ヲ成ス大形常綠ノ多年生羊齒草本。根莖ハ粗大ナル針線狀ニシテ長ク横走シ、質硬ク赤褐色披針形ノ鱗片ヲ密生シ、疎ニ葉ヲ生ズ。葉柄ハ硬クシテ光澤アル茶褐色ヲ呈シ中心ニ一條ノ維管束ヲ通ズ。葉面ハ葉柄ノ上端ニ於テ雙出シ左右ノ二葉ト成ル、各葉ハ披針形ニシテ二回羽狀ニ深裂シ、上面ハ光澤アル綠色、下面ハ白色ヲ呈シ、最終裂片ハ全邊ナリ。初夏、葉ノ裂片ノ裏面ニ囊堆ヲ生ジ裸出シタル黃綠色ノ四子囊ヨリ成リ、彈環ハ横周ス。左右兩葉ノ中間ニハ鱗片ヲ帶ビタル芽ヲ有シ延長シテ又其先端ニ左右ノ二葉ヲ生ジ、此ノ如クニシテ其能ク成長セル者ハ數段ヲ成シテ高サ2-3m ニ達スル者アリ。此種ハ其葉ヲ新年ノ裝飾ニ用キ、又葉柄ヲ箸・盆等ノ製作ニ使用ス。和名裏白ハ葉裏白色ヲ呈スレバ云ヒ、山草ハ山地ニ生ズルヨリ云ヒ、穗長ハ其葉長形ナルヲ以テ云ヒ、諸向ハ二葉對出セルヨリ云ヒ、しだハ下垂ルノ意ニシテ其葉ノ據下セル狀ニ基キテ云ヒ、へごハ琉球語ひぐノ轉ナリト謂ヘル。

はいほらごけ　こがねしのぶ
あおほらごけ
うらじろ

第2889圖

うらじろ科



こ し だ

一名　こへご

Gleichenia linearis *Clarke.*

(＝Polypodium linearis *Burm.*; P. dichotomum *Thunb.*; G. dichotoma *Hook.*; Dicranopteris dichotoma *Bernh.*)

溫暖諸州ノ山地ニ大群落ヲ成シテ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ針線狀ニシテ長ク横走シ質硬クシテ光澤アル金褐色ノ細形鱗片ヲ密生シ、疎ニ葉ヲ生ジ其高サ凡1m以上ニ及ブ。葉柄ハ長サ20-60cm許、硬キ針線狀ニシテ光澤アリ、中ニ一條ノ維管束ヲ通ジ、其先端ハ二叉ニ分レ、更ニ又其先端ニ各一對、及ビ其基部ニ一箇宛ノ小葉ヲ着ク。小葉ハ長楕圓狀披針形、革質ニシテ上面ハ綠色ヲ呈シ光澤アリ、下面ハ白色ナリ、羽狀ニ深裂シ、裂片ハ細長ナル線狀、鈍頭、全邊、裏面及ビ葉柄ニハ赤褐色ノ細形鱗片ヲ生ズレドモ脫落シ易シ。葉ノ裂片ノ裏面ニ數子囊ヨリ成ル囊堆ヲ生ジ、子囊ノ彈環ハ横周ス。葉柄ヲ以テ籠等ヲ造ル。和名小しだハ之レヲうらじろニ比スレバ草狀小形ナルヲ以テ云ヒ、小へごモ亦然リ而シテ此へごハうらじろヲ云フ。

第2890圖

かにくさ科



つるしのぶ (海金沙)

一名　かにぐさ・すなくさ・さみせんづる

Lygodium japonicum *Sw.*

諸州ノ山野ニ普通ニ見ル多年生羊齒ナレドモ暖地ニ多シ。根莖ハ地下ニ横走シ、直徑2-3mm、黑褐色或ハ栗褐色ノ細鱗片ヲ密布シ、外觀黑色ヲ呈シテ光澤アリ。葉ハ蔓生ヲ成シテ極メテ長ク延長シ他物ニ纏繞シテ長サ數mニ達スル者アリ。葉柄ハ光澤アル針線狀ヲ成シテ硬ク、小葉ヲ互生ス。小葉ハ洋紙質ニシテ短柄ヲ有シ直ニ左右ノ二葉ニ岐レテ三乃至四回羽狀ニ分裂シ、裂片ハ鈍頭ニシテ鋸齒ヲ有シ、下部ノ葉ハ裸葉ヲ成シ、上部ノ葉ニ在テハ其羽片ノ緣ニ囊堆ヲ着ケ、多數ノ囊堆ヲ生ズル羽片ハ往々更ニ小形ニ分裂スルコトアリ。子囊ニハ各一片ノ苞膜ヲ具フ。古來其胞子ヲ集メテ藥用トス。和名蔓しのぶハ其葉しのぶニ似テ蔓ヲ成スヨリ云ヒ、蟹草ハ小兒其莖ニテ蟹ヲ釣ルヲ以テ云ヒ、沙草ハ其出ル胞子ニ基テ云ヒ、三味線蔓ハ小兒其莖ノ兩端ヲ引張リ彈ジ鳴シテ遊ブ故ニ此ク云フ。

第2891圖

ぜんまい科



ぜんまい (紫萁)

Osmunda japonica *Thunb.*

(＝O. regalis *L.* var. joponica *Milde.*)

山地・山足・原野・水邊等ニ生ズル多年生羊齒。葉ハ大形ニシテ塊狀ヲ成セル根莖ヨリ叢生シ高サ60cm-1mニ達ス。嫩葉ハ拳曲シテ白綿毛ヲ纏フ。葉柄ハ中脈ト同ジク光澤アリテ硬ク初メ赤褐色ノ綿毛ヲ被フル。葉面ハ三角狀廣卵形、二回羽狀複葉ヲ成シ、洋紙質ニシテ淡綠色ヲ呈ス。小羽片ハ長サ5-6cm、幅1-1.8cm、披針形、稍鈍頭細鋸齒ヲ有シ無柄、截底又ハ圓底、叉狀ニ分岐シテ密ニ相駢ビシ多數ノ平行脈ヲ有ス。羽片及ビ小羽片ノ基部ハ各主軸及ビ枝軸ト節合ス。春日先ヅ胞子葉ヲ出シ次デ裸葉出ヅ。胞子葉ノ小羽片ハ極メテ狹ク縮卷シテ線狀ヲ成ス。夏時ニ至テ稀ニ裸葉ノ上部胞子葉ニ變化スルコトアリ、之レヲはぜんまいト云フ。嫩莖ヲ採リ乾製シテ貯ヘ食用トス。和名ぜんまいハ錢卷ノ意ニシテ卽チ其初生ノ胞子葉錢ノ大サニ卷ケバ斯ク云フナラント謂ヘリ。我邦ノ學者從來漢名ノ薇ヲぜんまいニ慣用セシト雖モ是レ誤ニシテ薇ハすずめのゑんどうノ名ナリ。

こしだ
かにくさ　つるしのぶ　しゃみせんづる
ぜんまい

→ さくいん

やしゃぜんまい

一名　みなもとさう

Osmunda lancea *Thunb.*

我邦中部ヨリ以南諸州ノ山中溪側ニ生ズル大形ノ多年生羊齒ニシテ葉ハ冬季枯死シ、春日萌出ス。根莖ハ短クシテ太シ。葉ニハ裸葉胞子葉ノ別アリテ一株上ニ出ヅ。裸葉ハ簇生シ長サ葉柄ト共ニ30-50cm許アリ、葉柄ニハ綿毛ヲ帶ビズ。葉面ハ二回羽狀複葉ヲ成シ、小羽片ハ長楕圓狀披針形ニシテ長サ3cm內外アリ、銳尖頭或ハ銳頭、銳尖底ニシテ短キ小柄ヲ有シ、稍革質ニシテぜんまいヨリ厚ク、而シテ全ク無毛、相互ニ相距リテ斜ニ開出ス。胞子葉ハ春日裸葉ニ先チテ萌出シ此レヨリ高ク立チ、淡褐色ノ綿毛ヲ被フリ其概形ぜんまいト相同ジク、其小穗ハ赤褐色ヲ呈シ線形ニシテ多數ノ胞子囊ヲ密着ス。觀賞ノ爲ニ往々盆栽ト爲ルコトアリ。和名やしゃぜんまいハ多分やせぜんまいノ轉訛ナルベシ、卽チ其葉之レヲ姉妹品ノぜんまいニ比スレバ狹瘦ナレバ斯ク云フナランヌ、或ハぜんまいノ玄孫卽チやしゃごノ意味ニテ名ケシ乎、みなもとさうハ源草ニテ水ノ流レ出ル邊ニ生ズル意ナラン。

第2892圖

ぜんまい科



やまごりしだ

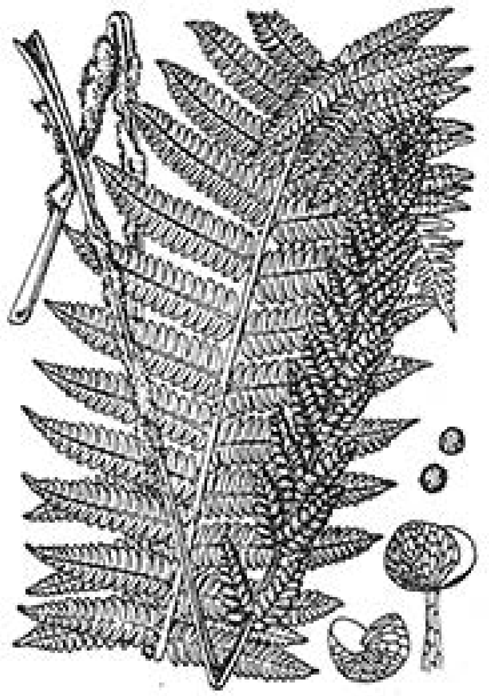
一名　やまどりぜんまい

Osmunda cinnamomea *L.*

中部以北ノ濕原ニ生ズル大形ノ多年生羊齒ニシテ通常群落ヲ形成ス。根莖ハ太クシテ徑5-8cmニ達シ、頂ヨリ葉ヲ簇生ス。葉ハ直立シ、上部挽開シ、冬季枯死シ、裸葉胞子葉ノ別アリ。裸葉ハ初メ赤褐色ノ綿毛ヲ被リ成長後モ尙葉柄ニ殘存ス、葉面ハ長サ30-60cm、長楕圓形、單羽狀複葉。羽片ハ長楕圓狀披針形ニシテ尖リ、羽狀ニ深裂シ、裂片ハ相接近シ、鈍頭稍革質鮮綠色ナリ。胞子葉ハ裸葉ヨリ小形、二回羽狀複式ニシテ全體赤褐色ノ綿毛ヲ被ル。囊堆ハ單ニ球狀ノ小形子囊ノ集團ヨリ成リテ苞膜ナク、子囊ニ環帶ヲ缺クコトぜんまいニ於ケルガ如シ。山人其嫩葉柄ヲ採テ乾製シ食用ニ供スルコトぜんまいト同ジ。和名山鳥羊齒ハきじ科ニ屬セルやまどりノ棲ム處ニ生ズルしだノ意ナラン。

第2893圖

ぜんまい科



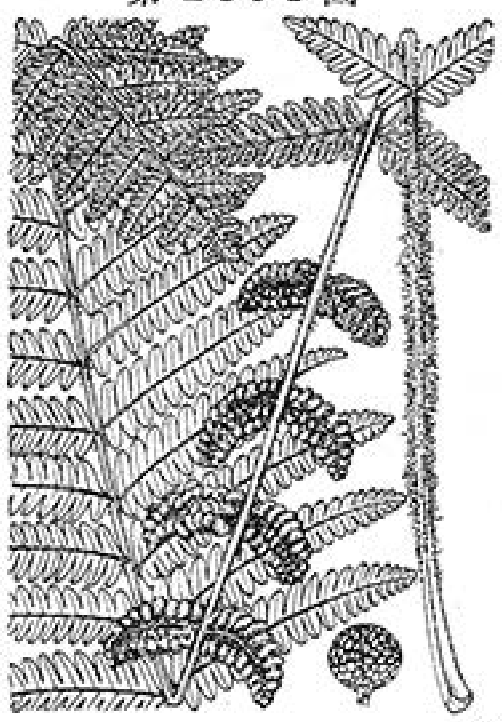
おにぜんまい

Osmunda Claytoniana *L.*

中部以北ノ山中濕原ニ生ズル大形ノ多年生羊齒。根莖ハ甚ダ短厚ニシテ斜上シ上端ヨリ五六葉ヲ簇生ス。葉ハ直立シ高サ50cm內外アリ、初メ淡紫褐色ノ毛茸ヲ被レドモ後殆ド裸出シ、冬季ニハ枯死ス。單羽狀複葉ニシテ葉面ハ長楕圓形、羽片ハ線狀長楕圓形ヲ成シ羽狀ニ深裂、裂片ハ楕圓形、平坦、互ニ接近シ、草質ニシテ鮮綠色ヲ呈ス、主軸中邊ニ着ク羽片ハ胞子葉ト成リテ暗綠色ヲ呈シテ短シ。本種ハ往々やまどりしだト混生シ、甚ダ相似タリト雖モ、裸葉胞子葉ハ相別レテ獨立セズ、囊堆ハ葉ノ中部ノ小葉上ニ生ジテ赤褐色ナラズ、綿毛ハ赤褐色ナラズシテ淡紫褐色ヲ呈スルヲ以テ相分ツベシ。和名鬼ぜんまいハ草狀粗大ナルヲ以テ云フ。

第2894圖

ぜんまい科



やしゃぜんまい
やまどりぜんまい
おにぜんまい

第 2895 圖



りゅうびんたい科

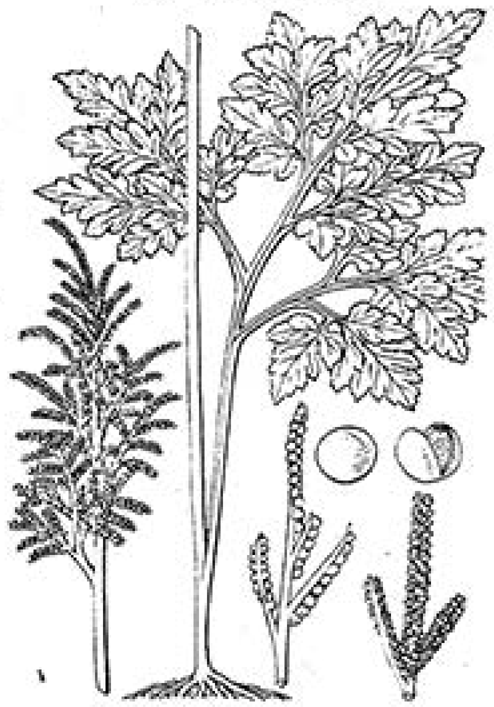
りゅうびんたい（觀音座蓮）

一名　りゅうりんたい・うろこしだ

Angiopteris evecta *Hoffm.*
(＝Polypodium evecta *Forst.*; Danaea evecta *Spreng.*)

暖地ノ陰濕地ニ生ズル大形ノ多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ徑30cm内外ノ塊狀ヲ成シ、表面ニハ葉柄基部ニ在ル厚キ耳片宿存シテ相重疊ス。葉ハ綠色巨大ニシテ長サ1–2mニ達シ、四方ニ出デテ斜開シ、葉柄ハ巨大ナル圓柱狀ニシテ長サ0.5–1m内外、徑2–3cmアリ、實質ニシテ綠色、鱗片殆ンド脱落ス、基脚ニ廣闊ナル耳片一對アリテ托葉狀ヲ呈ス。葉面ハ再羽狀、中軸ノ基部ハ關節狀ニ膨大シ、羽片ハ長橢圓形長サ30–45cm、小羽片モ亦長橢圓形或ハ披針形、鋭尖頭、廣楔形底、無柄、小ナル低鋸齒アリ鮮綠色、軟質ニシテ平滑無毛、其中脈ノ左右ニ多數ノ二岐セル支脈平行ス。囊堆ハ多數アリテ小羽片ノ邊緣ニ近ク之レト平行セル一列ヲ成シ支脈上ニ各一箇アリ、苞膜ヲ缺如シ、子囊ハ無柄ニシテ支脈ノ兩側ニ數箇列ヲ成シテ集合シ一箇ノ囊堆ヲ形成ス。觀賞植物トシテ培養セラレ往々溫室ニ見ル。和名りゅうびんたいハ多分龍鱗たいノ轉化セシモノナランヂ、而シテたいハ如何ナル字ヲ用ウルヂ不明ナリ、龍鱗ハ蓋シ根株ニ重疊セル鱗片ニ基キシヂ、鱗羊齒モ亦其鱗片ニ因ミシ名ヂ。

第 2896 圖



はなやすり科

ふゆのはなわらび（陰地厥）

一名　はなわらび・ふゆわらび・かんわらび・ひかげわらび・とこわらび

Botrychium ternatum *Sw.*
(＝Osmunda ternata *Thunb.*)

山地或ハ原野向陽ノ草地ニ散生スル多年生ノ羊齒草本ニシテ夏ハ其葉枯ル、全體毛無クシテ質厚シ。根莖アリテ粗大多肉ナル鬚根ヲ發出シ、頂ニ一葉柄ヲ出セリ。葉ハ直立シ高サ30–50cm、葉柄ハ基部ヨリ二岐シテ一ハ裸葉即チ榮養葉ヲ有シ他ノ一ハ胞子葉ヲ有ス。裸葉ハ外形三角狀或ハ五角狀ニシテ二–三回羽裂ヲ成ス。羽片ハ基部即チ最下ノ者長柄ヲ有シ且最モ大形ニシテ長三角形ヲ成シ、他ノ羽片ハ無柄ニシテ披針形ヲ呈シ、小羽片ハ長卵形或ハ卵形ヲ成シ羽片外側ノ最小羽片者ハ他ヨリ大ナリ、最終裂片ハ幅2–3mm、長橢圓狀或ハ卵形ヲ呈シ圓頭ヲ有シ、尖リタル細鋸齒アリ。其葉柄稀ニ更ニ兩岐シテ二葉面ヲ成スコトアリ。葉色ハ綠色ナレドモ陽光ヲ受ケテ往々赤褐色ヲ呈セリ。胞子葉ハ頂生ノ穗ヲ成シテ分枝シ小枝上ニ多數ノ子囊ヲ並列シ黃色ヲ呈シテ粟粒ノ如シ。和名冬の花厥ハ冬季ニ新葉ヲ生ジ且胞子穗ヲ生ズルニヨリ此稱アリ、冬厥・寒厥ハ共ニ寒中ニ生ズルヨリ云ヒ、日蔭厥ハ日ノ當ラヌ地ニ生ズルノ意、常厥ハ殆ンド年中在ルヨリ斯ク云フ。

第 2897 圖



はなやすり科

なつのはなわらび（蕨萁）

一名　はるのはなわらび

Botrychium virginianum *Sw.*
(＝Osmunda virginiana *L.*)

山地ノ樹林下ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ其葉枯死ス。根莖ハ狹細ニシテ地中ニ在リ或ハ直立シ或ハ傾斜シ、粗大ナル鬚根ヲ發出ス。葉ハ綠色ノ長柄ヲ有シテ根莖ヨリ直立シ、高サ40–70cmニ達ス。裸葉ハ鮮綠色ニシテ薄ク軟キ草質ヲ呈シ五角狀三角形ニシテ三回羽狀裂ヲ成シ、羽片ハ長橢圓形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、短柄ヲ具ヘ、最下ノ羽片ハ最モ大ニシテ菱形ヲ成シ、鋭尖頭ヲ有シ、小羽片ハ長卵形ニシテ尖リ羽狀ニ深裂シ、最終裂片ハ線形乃至橢圓形ニシテ鋭頭、大ナル鋸齒アリ。夏月裸葉最下羽片ノ分岐點ヨリ胞子葉ノ一梗ヲ直立シ分岐セル穗ヲ成シテ粟粒ノ如キ小ナル子囊ヲ並列ス。和名ハ夏の花厥ニシテ夏月胞子穗ヲ出ス故云ヒ、春の花厥ハ本品春時ニ萌出スレバ云フ。

りゅうびんたい
ふゆのはなわらび
なつのはなわらび

おほはなわらび

Botrychium japonicum *Underw.*
(＝B. daucifolium *Wall.* var. japonicum *Prantl.*)

丘阜地ノ林中等ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ夏時ニハ其葉枯槁シ或ハ宿存ス。根莖ハ地中ニ在リテ傾斜シ粗ナル鬚根ヲ發出ス。葉ハ長柄ヲ有シテ根莖ヨリ立チ、高サ30–50cm許アリテ基部ヨリ二岐シ、一ハ裸葉ト成リ、一ハ胞子葉ト成リ、全體無毛ナリ。裸葉ハ軟キ草質ニシテ綠色或ハ褐綠色ヲ呈シ、略ボ五角形ニシテ單或ハ再羽狀ヲ成シ、最下ノ羽片ハ最モ大ニシテ長柄ヲ有シ、上部ノ者ハ漸次ニ小形狹長ト成リ無柄ニシテ葉面中軸ニ融着シ、最終裂片ハ廣橢圓形ニシテ幅5–6mm、圓頭ヲ有シ、稍粗ナル尖鋸齒アリ。胞子葉ハ頂生ノ穗ヲ成シ分枝シ、小枝上ニ多數ノ子囊ヲ並列ス。ふゆのはなわらびニ酷似スルモ分裂淺ク且裂片大形ニシテ粗鋸齒ヲ有スルヲ以テ容易ニ識別セラル。和名ハ大花厥ニシテ大形ナルはなわらびノ意ナリ。

第 2898 圖



はなやすり科

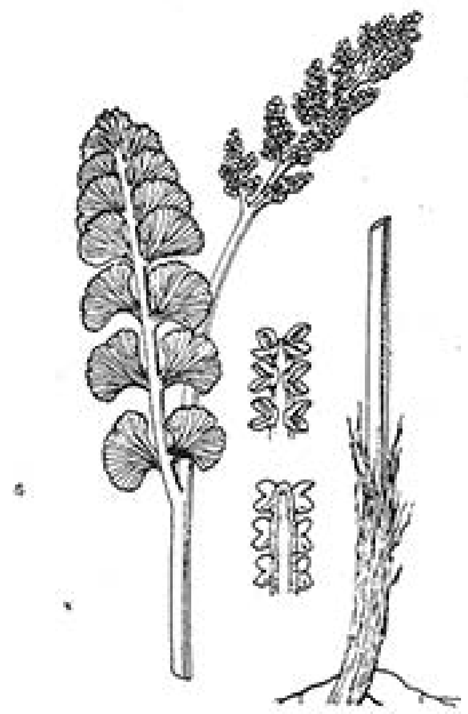
あきのはなわらび

一名　へびのした

Botrychium lunaria *Sw.*
(＝Osmunda lunaria *L.*)

中部以北ノ高山地帶ニ生ズル多年生ノ小形羊齒草本ニシテ冬月ハ葉無シ。根莖ハ直立或ハ傾斜シ少シク長クシテ鬚根ヲ下セリ。莖ハ直立シ高サ10–15cm、綠色ニシテ圓柱形ヲ呈シ質柔軟ニシテ無毛ナリ、其基本ニハ褐色纖維質ノ鞘狀鱗片ヲ具ヘ、一葉アリテ莖ノ中邊ニ着キ、短柄ヲ有シテ外形長橢圓形ニシテ肉質綠色、單羽狀ニ全裂シ、裂片ハ扇形ヲ成シテ粗大ナル中軸ニ對生シ各側ニ五乃至八片アリ、圓頭ニシテ邊緣ニ鈍鋸齒ヲ有シ、底部ハ廣楔形ヲ成シ、葉脈ハ扇形ヲ成シテ分岐セリ。胞子葉ハ裸葉ヨリ高ク抽テ直立シ、再羽狀ヲ成シ、子囊ハ稍密ニ小羽片ノ左右ニ着生シ、黃色粟粒狀ヲ成シ、無柄ニシテ熟スレバ横裂ス。和名ハ秋の花厥ノ意ニシテ夏秋ノ候胞子穗ヲ出セバ斯ク云ヒ、蛇の舌ハ其葉ヲ蛇ノ舌ニ擬シテ云ヘリ。

第 2899 圖



はなやすり科

はなやすり

一名　こはなやすり・てんてこばな

Ophioglossum nipponicum *Miyabe et Kudo.*

諸州原野ノ向陽濕潤地等ニ生ズル多年生羊齒草本ニシテ冬期ニハ其葉枯ル。根莖ハ極メテ短クシテ直立シ、稍粗ナル黃色ノ絲狀枝ハ地中ヲ横行シ疎ニ諸處ヨリ葉ヲ出シ又根莖ヨリ黃色ノ鬚根ヲ叢出ス。葉柄ハ細長淡綠色ニシテ直立シ、地上ヨリ少シ上リテ短柄ノ一葉ヲ分チ、又長柄アル葉ノミヲ出スコトアリ。葉面ハ軟キ草質ニシテ稍厚ク、卵形或ハ長卵形ニシテ鋭頭又ハ鈍頭ヲ有シ、底部ハ鋭形、葉緣ハ全邊、長サ2–4cm、幅8–15mm許、網狀脈ヲ有ス。夏月ニ至テ葉腋ヨリ長梗ヲ立テ高サ10–20cm許アリ、頂ニ單一ナル痩穗ヲ直立シ、其兩緣ニ多數ノ囊堆ヲ並列シ、熟スレバ横裂シテ黃白色ノ胞子ヲ散出ス。和名ハ花鑢ノ意ニシテ其胞子穗ヲ鑢ニ擬セシ稱ナリ、小花鑢ハ小形ナル花鑢ノ意ナリ、天手古花ハ何故ニ斯ク名ケシ乎不明ナリ。

第 2900 圖

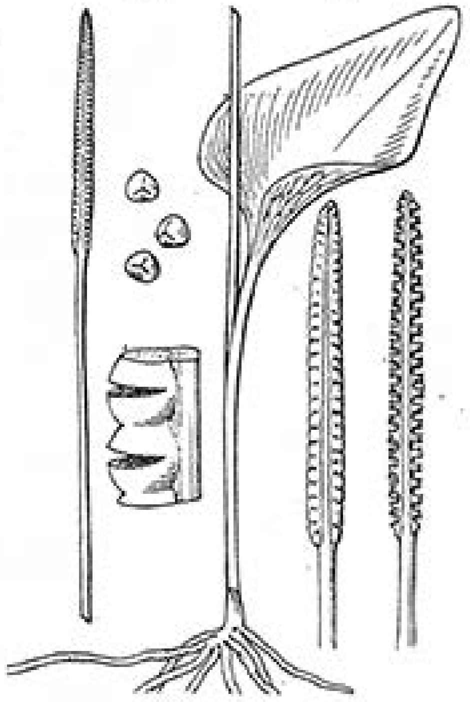


はなやすり科

おおはなわらび
へびのした　ひめはなわらび
こはなやすり

第2901圖

はなやすり科



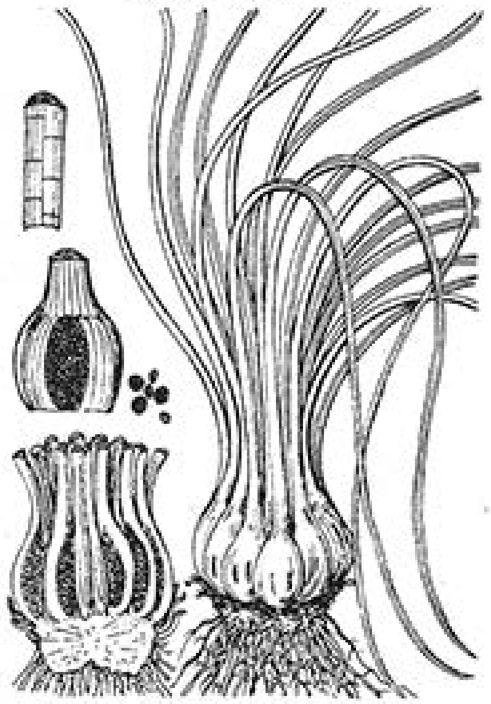
おほはなやすり(瓶爾小草)

Ophioglossum vulgatum *L.*

山地向陽ノ草地等ニ生ズル多年生ノ羊齒草本ニシテ冬ハ葉無シ。根莖ハ短クシテ直立シ、稍粗ナル黄色ノ絲狀枝横走シ、根莖ヨリハ更ニ黄色ノ鬚根ヲ發出ス。一葉柄根莖ヨリ出デテ直立シ高サ 7–20cm 許アリテ其途中ニ匙狀卵形ノ一葉ヲ着ケ柄ナク、軟キ草質ニシテ綠色ヲ呈シ、長サ5–7cm、幅2.5–3cm、鈍頭又ハ圓頭ニシテ往々其先端更ニ尖ルコトアリ、全邊ニシテ網狀脈ヲ有ス。初夏ノ候葉腋ヨリ一莖ヲ抽キ、莖頂ニ鑢狀ヲ成セル長サ 3–4 cm許ノ胞子穗ヲ直立シ、囊堆ハ淡黄色ニシテ二列ニ並列シ、熟スレバ横裂シテ黄白色胞子ヲ散出ス。和名大花鑢ハはなやすりニ似テ大ナレバ云フ。

第2902圖

みづにら科



みづにら

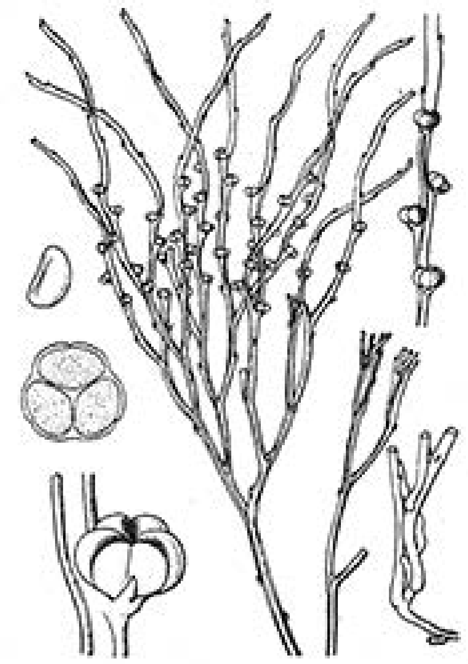
一名　いけにら・かはにら

Isoetes japonica *Al. Br.*

邦内諸州ノ池沼・溝瀆或ハ流水中若クハ泥地ニ生ズル多年生草本。根莖ハ極メテ短ク暗色ノ塊狀ヲ成シテ泥中ニ在リ、其下端ハ三岐シテ三縱溝ヲ印シ、此溝部ヨリ下ニ向フテ白色ノ鬚根ヲ發出シ、上部ヨリハ多數ノ葉ヲ叢生シテ層々相擁ス。葉ハ鮮綠色ニシテ質軟ク、四稜アル圓柱狀ヲ成シ先端漸次ニ尖リ、其能ク成長シタル者ハ長サ1m内外ニ達シ、短キ者ハ僅ニ10cm許ニ過ギズ。葉ノ基部ハ闊キ鞘狀ヲ呈シ白色扁平ナリ。夏ヨリ秋ニ亙テ葉ノ基脚鞘部ノ内面ニ胞子囊ヲ生ジ、其直上ノ位置ニ一片ノ廣鍼形小舌アリ、大胞子囊ハ外側ノ葉ニ生ジ、小胞子囊ハ内側ノ葉ニ生ズ。和名ハ水・池・川ニ生ズルにらノ意ニシテにらハ其葉ノ狀ニ基ク。漢名 水韭(誤用)

第2903圖

まつばらん科



まつばらん

一名　ははきらん

Psilotum nudum *Beauv.*
(=Lycopodium nudum *L.*;
P. triquetrum *Sw.*)

中部以南ノ暖地ニ生ズル多年生常綠草本ニシテ樹上・岩上等ニ膌生スルヲ常トシ又地面ニ生ズルアリ。世間往々之レガ異品ヲ盆養シテ觀賞ニ供スルコトアリ。莖ハ叢生シ、長サ10–30cm許アレドモ尙能ク成長セル者ハ時ニ 40cm 内外ニ及ビ、質硬キ瘦棒狀ニシテ枝ハ三稜ヲ成シ綠色ニシテ無毛、下ニ根ヲ有セズシテ基部ハ叉狀ニ分岐シ根莖ヲ成シ所謂菌根ヲ成シ、外ニ褐色ノ短毛茸ヲ帶ビ、上部ハ數回叉狀ニ分岐シテ箒狀ヲ呈ス。葉ハ極メテ細小ナル鱗片狀ニシテ疎ニ莖ニ着キテ互生ス。子囊ハ無柄ニシテ枝上ニ點在シ二叉セル小形ノ苞腋ニ位シ、球形ニシテ三耳胞ヲ成シ初メ綠色、後チ黄色ヲ呈シ、胞背開裂ヲ成シテ黄白色ノ胞子ヲ瀉出ス。和名松葉蘭又ハ箒蘭ハ其草狀ニ基キテノ稱ナリ。

はなやすり　こひろはははなやすり
みずにら
まつばらん

→ さくいん

くらまごけ

一名 あたごごけ・えいざんごけ・やうらくごけ

Selaginella japonica *Miq.*
(=S. remotifolia *Spr.*
var. japonica *Koidz.*)

廣ク諸州ノ平原或ハ山地ノ樹下ニ生ズル蘚苔狀ノ多年生常綠草本。莖ハ細線狀ヲ成シテ地面ニ偃臥シ、極メテ長ク蔓延シ疎ニ分枝ス、淡綠色ニシテ關節ヲ有シ處々ヨリ白色絲狀ノ細鬚根ヲ下ス。葉ハ綠色ニシテ鱗片狀ヲ成シ四列ニ生ジ、大ナル枝ニ於テハ疎ニ着キ小ナル枝ニ於テハ密ニ着ク、葉ニハ二樣アリ、其左右ニ擴ガリタル側葉ハ無柄ニシテ長卵狀橢圓形、圓底ニシテ鈍頭ヲ有シ長サ約2mmアリ、莖ノ上面ヲ被ヒタル小ナル背葉ハ斜卵形ニシテ長サ1mm許ナリ。枝頭ニ胞子穗ヲ生ジ、卵形ノ苞ヲ有シ、大胞子囊及ビ小胞子囊アリ。和名 鞍馬苔・叡山苔幷ニ愛宕苔ハ共ニ山城ノ同山ニ在ルヲ以テ此稱アリ。瓔珞苔ハ其莖葉ノ姿ニ基キテ呼ビシナリ。漢名 地柏(慣用ナレドモ蓋シ誤用)

第2904圖

いはひば科



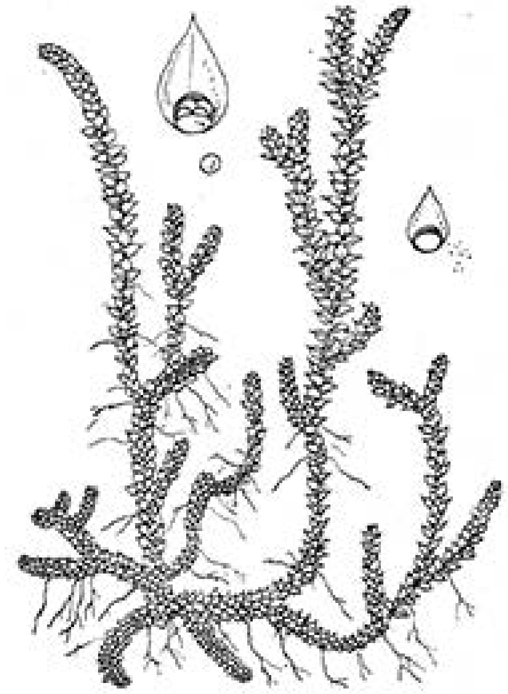
たちくらまごけ

Selaginella Savatieri *Baker.*

原野山足等ノ稍濕潤地ニ生ズル多年生常綠草本。全體蘚苔狀ヲ呈シテ密ニ地面ヲ被ヒ聚落ヲ成ス。莖ハ纖細ニシテ匍匐シ、黄綠色ニシテ數條ノ稜ヲ有シ、くらまごけニ於ケルヨリハ短ク、處々ヨリ根ヲ下シ、其分出セル枝ハ多クハ直立ス。葉ハ黄綠色ヲ呈シ、時ニ多少紅色ヲ帶ビ、四列ニ生ジ、側葉ノ二列ハ無柄ニシテ斜卵形ヲ呈シ、鋭頭圓底ヲ有シテ邊緣ニ微毛ヲ具ヘ、長サ2–3mm アリ、背葉ノ二列ハ狹キ長卵形ニシテ緣毛ヲ有シ、長サ1–2mm アリ。胞子穗ハ直立シテ長サ 5–7cm許、時々二叉狀ニ分岐シ、苞ハ卵形ニシテ凸頭ヲ成シ、大胞子囊ト小胞子囊トヲ生ズ。和名ハ立鞍馬苔ノ意ニシテ其胞子穗直立スルヲ以テ斯ク稱ス。

第2905圖

いはひば科



こんてりくらまごけ(翠雲草)

Selaginella uncinata *Spring.*

支那ノ原產ニシテ早ク歐洲ニ入リ我邦ヘハ明治初年ニ同洲乎或ハ米國乎ヨリ渡來シ、爾來溫室內ニ栽培セラルル多年生常綠草本。莖ハ黄綠色ニシテ細線狀ヲ呈シ、縱横ニ地面ニ匍匐放縱シテ之レヲ覆ヒ、其長キ者ハ50cm餘ニ達シ、分枝シテ處々ニ細鬚根ヲ發出ス。葉ハ鱗片狀ニシテ主枝ニ於テハ疎ニ着キ小枝ニ於テハ極メテ密ニ着キ、展開シテ平面ヲ成シ、淡綠色ニシテ通常往々碧藍色ヲ呈シテ頗ル美麗ナリ。側葉ハ長卵形乃至長橢圓形ヲ成シ長サ3-4mm許ニシテ中脈ヲ有ス。背葉ハ長サ 1-2mm 許、斜長卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、先端ハ一方ニ彎曲ス。胞子穗ハ長サ1.5cm許、苞ハ長卵形ニシテ尖リ上部反曲セリ、大胞子囊竝ニ小胞子囊ヲ有ス。和名ハ紺照鞍馬苔ノ意ニシテ其葉往々藍色ヲ呈スルヨリ云フ。

第2906圖

いはひば科



くらまごけ
たちくらまごけ
こんてりくらまごけ

第 2907 圖

いはひば科



かたひば（兗州卷柏）

一名　ひめひば・めひば

Selaginella caulescens *Spring.*

我邦中部ヨリ以南ノ山中岩上或ハ時ニ樹上ニ群生スル多年生常綠草本。根莖ハ細キ針線狀ニシテ長ク橫走シ質硬クシテ鬚根ヲ發出シ、稍疎ニ廣卵形ヲ成セル鱗片狀ノ細葉ヲ着ケ其先端ハ地上莖ト成ル。地上莖ハ質硬ク高サ15–40cm許、其約半長ハ葉柄狀ヲ呈シ、上部ハ分枝シ、四回羽狀ニ分裂シタル複葉狀ヲ成シ、卵形或ハ長卵形ノ外形ヲ有シ、硬クシテ乾ケバ能ク卷縮ス。鱗片狀ノ葉ハ殆ド一平面上ニ密ニ並ビ、表面ハ綠色或ハ赤綠色ニシテ裏面ハ白綠色ヲ呈ス。大ナル枝ニ於テハ側葉ト背葉トハ同形同大ニシテ廣卵形ヲ呈シ、上部ノ枝ニ於テハ側葉ハ斜長卵形銳頭、背葉ハ長卵形銳尖頭ニシテ小形ナリ。胞子穗ハ小枝端ニ在リテ四稜ヲ成シ大胞子囊ト小胞子囊トヲ有シ、苞ハ卵形ニシテ尖レリ。和名片檜葉ハ其葉只一面ヨリ成レル故云ヒ、姬檜葉並ニ雌檜葉ハ之レヲいはひばニ比スレバ弱小ナルヲ以テ云フ。

第 2908 圖

いはひば科



いはひば（卷柏）

一名　いはまつ

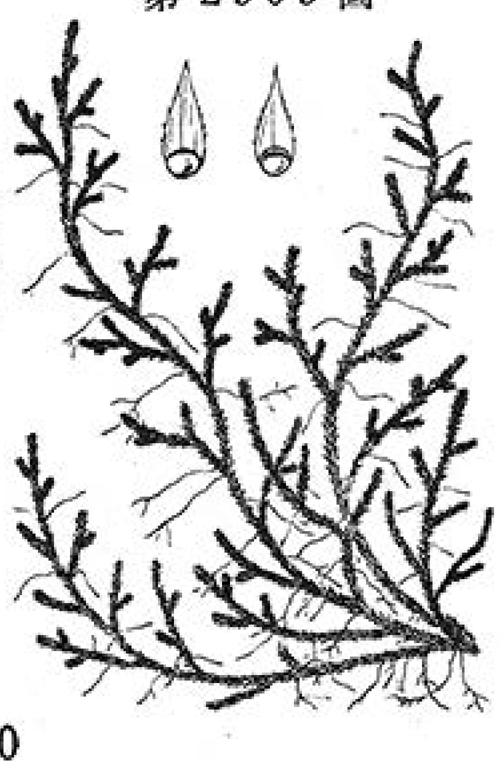
古名　いはくみ・いはこけ

Selaginella involvens *Spring.*

我邦中部ヨリ以南諸州ノ山地岩壁或ハ岩山面等ニ生ズル多年生ノ常綠草本ナレドモ、又觀賞品トシテ庭園等ニ栽培セラレ或ハ藁葺屋根ノ頂ニ栽エラル。莖ハ直立シ粗大ニシテ能ク成長セル者ハ高サ 25cm ニ達シ多クハ單一ナレドモ大ナル者ハ疎ニ分岐スル者アリ、暗色ヲ呈シテ下ニ多數ノ根ヲ有シテ質硬シ。莖端ニ多數ノ枝ヲ叢生シテ開展シ、分岐シテ細小ナル鱗片狀ノ葉ヲ密生シ、一枝ハ略ボ一平面上ニ平開シテ表面ハ綠色、裏面ハ白綠色ヲ呈ス。葉ハ長卵形ニシテ長サ1.5–2mm、其先端ハ長ク銳尖頭ヲ成シ、鋸齒緣ナリ。小枝端ニ四稜ヲ成セル胞子穗ヲ出シ、苞ハ三角形ヲ成シ、大胞子囊並ニ小胞子囊ヲ有ス。全體常時ハ開展スト雖モ、乾ケバ內部ニ向テ卷縮シ、濕氣ヲ得レバ復ビ開展シ常態ト成ル特性ヲ有ス。和名岩檜葉並ニ岩松ハ其草狀ニ基キテ云フ。

第 2909 圖

いはひば科



ひもかづら

Selaginella rupestris *Spring.*
var. **shakotanensis** *Franch.*
(=S. shakotanensis *Miyabe. et Kudo.*)

我邦中部並ニ寒地ノ高山ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ褐色ヲ帶ビ瘦細ナル圓柱形ヲ成シテ紐狀ヲ呈シ長ク地ニ匐ヒ多數ニ分枝シ、枝ハ互生シ互ニ交錯シテ聚落ヲ形成シ、處々ヨリ鬚根ヲ發出ス。葉ハ莖ヲ被ヒテ密生シ、元來開出スレドモ乾ケバ莖上ニ伏臥スルコト宛モ乾腊標品ニ見ルガ如シ、線狀披針形ニシテ長サ約 2 mm、先端ハ長ク尖リテ尾狀ヲ呈シ、邊緣ニハ毛ヲ有シ、綠色ニシテ時ニ多少黃褐色ヲ帶ブルコトアリ。胞子穗ハ四稜ヲ成シテ小枝端ニ出デ長サ1cm 許アリ。苞ハ心臟狀卵形又ハ披針形ヲ呈シ、穗內ニハ大胞子囊ト小胞子囊トアリ。和名紐蔓ハ其乾ケル草姿ニ基キテ云ヘリ。

かたひば
いわひば　いわまつ
ひもかずら

→ さくいん

第 2910 圖

ひかげのかづら科



たうげしば（千層塔）

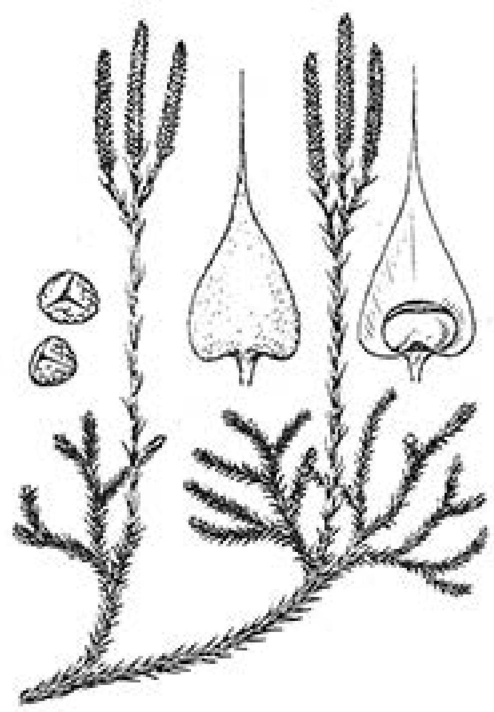
一名　たうげひば

Lycopodium serratum *Thunb.*

諸州ノ山地樹下ノ地ニ生ジ高サ8–15cm餘アル多年生常綠草本ニシテ叢生ス、莖ハ葉ト共ニ綠色ヲ呈シテ直立或ハ傾上シ基部ヨリ疎ニ分枝シ上部時ニ兩岐ス、圓柱狀針線形ニシテ通ジテ葉ヲ密生シ、下部ハ往々橫斜シテ根ヲ發生ス。葉ハ倒披針形或ハ長橢圓狀披針形ヲ成シテ薄キ革質ヲ呈シ、基部ハ短キ葉柄ト成リテ狹窄シ先端ハ銳頭ヲ成シ葉緣ニ不齊ノ銳鋸齒ヲ有シ、稍光澤アリテ暗綠色或ハ黃綠色ナルヲ常トシ、長サ1–2cm幅3–5mmアリテ中央ニ一脈アリ、莖上往々斷續的ニ大小ノ葉ヲ着ケ交互ニ層ヲ成スコトアリ。胞子囊ハ大ニシテ各葉腋ニ單生シ無柄腎臟形ニシテ白黃色ヲ呈シ橫裂シテ胞子ヲ膨出ス。高山等ニ生ジテ葉ノ小ナル品ヲほそばたうげしば (var. Thunbergii *Makino*) ト云ヒ、南方暖地ノ山地ニ見ル大葉ノ品ヲおほたうげしば (var. javanicum *Makino*) ト云フ、要スルニ我邦內地ニハたうげしば・おほたうげしば并ニほそばたうげしばノ三品アリ。本種ハ往々梢ニ綠色ノ芽體ヲ生ジ後チ離レテ地面ニ落下シ新苗ヲ作ル殊態アリ。和名峠柴并ニ峠檜葉ハ峠邊ノ山地ニ生ズルヨリ云フ。

第 2911 圖

ひかげのかづら科



ひかげのかづら（石松）

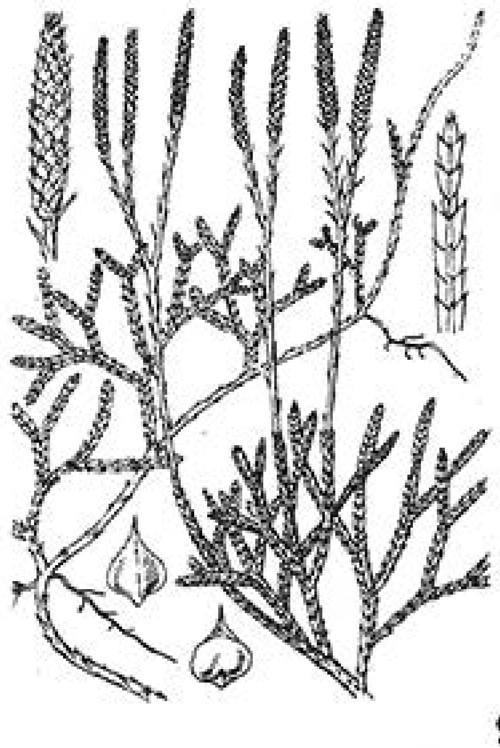
一名　かみだすき・きつねのたすき・うさぎのたすき・てんぐのたすき・やまうばのたすき

Lycopodium clavatum *L.*

山足等ノ比較的陽地ニ自生スル多年生常綠草本。莖ハ粗ナル針線狀ニシテ綠色ヲ呈シ長ク地上ヲ匍匐シテ長サ2m內外ニ達シ、處々分岐シ白色ノ根ヲ發出ス。葉ハ密ニ莖ニ着キ、或ハ輪生シ或ハ螺生シ長サ4–6mm幅0.5mm、又ハ更ニ狹キ線狀披針形ニシテ綠色ヲ呈シ質硬クシテ光澤ヲ有シ、先端ハ銳尖ニシテ長キ毛狀ニ終リ、葉緣ニ微鋸齒アリテ中脈ハ著シ。子囊穗ハ淡黃色ヲ呈シ長サ3–4cmアリテ圓柱形ヲ成シ、二乃至四箇アリテ分岐セル小梗ノ頂ニ直立ス、本梗ハ直立シ長サ8–15cm許ニシテ疎ニ葉ヲ散生ス。苞ハ廣卵形ニシテ先端銳尖形ヲ成シテ長ク延ビ邊緣ニ細鋸齒アリ、其腋ニ大ナル子囊ヲ擁シ、子囊ハ腎臟形ヲ成シテ橫裂シ胞子ヲ膨出ス、此胞子ヲ石松子ト稱シ藥用トス。莖ハ今時年首ノ裝飾或ハ盛花等ニ用ヰラル。和名日蔭の蔓ハ陰地ニ生ズル蔓ノ意、神襷ハ神樣ノたすきノ意、狐の襷・兎の襷・天狗の襷・山姥の襷ハ皆其長キ蔓ヲ此等ノ生物ノ用ウル襷ニ擬セシ者ナリ。

第 2912 圖

ひかげのかづら科



あすひかづら（地刷子）

Lycopodium complanatum *L.*

寒地ノ山ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ稍扁タキ紐狀ニシテ黃綠色ヲ呈シ、長ク地上ヲ匍匐シ、處々ニ短キ根ヲ下シ、多數分岐シテ地ヲ被フ主ナル莖ニハ細キ鱗片狀ノ葉ヲ疎ニ生ズレドモ枝ニハ大形ノ葉ヲ四列ニ生ズ。左右ニ廣ガリタル二列ノ葉ハ稍菱狀ノ長方形ニシテ先端ハ刺狀ニ尖リ、表面ハ綠色ニシテ裏面ハ淡綠色、多少肉質ニシテ裏面ハ凹ミ、爲メニひばノ如キ外觀ヲ呈ス。背面ノ一列ハ線形ニシテ左右ノ葉ニ挾マレ先端ハ尖リ、下面ニ向ヒタル一列ハ刺狀ヲ呈シ極メテ小ナル突起ニ過ギズ。莖ト葉トハ渾然ヨク融合シテ區別シ難シ。夏日、直立セル梗ヲ小枝端ニ抽キ、其梗頂分岐シテ小梗ト成リ小梗端ニ胞子穗ヲ直立シ、廣卵形銳尖頭ノ苞多數アリテ鱗次シ苞腋ニ各一箇ノ子囊ヲ擁セリ。和名あすひかづらハあすなろかづらノ意ニシテ其枝狀平扁宛モあすなろノ姿アレバ云フ。

とうげしば　とうげひば
ひかげのかずら
あすひかずら

第2913圖

ひかげのかづら科



みやまひかげのかづら

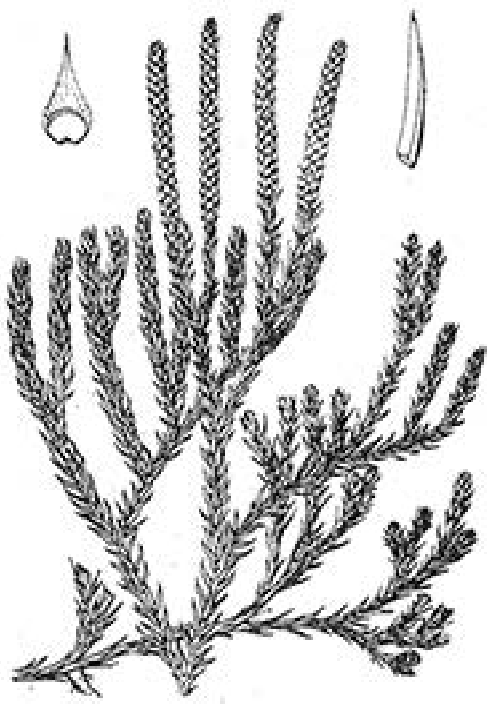
Lycopodium alpinum *L.*

(＝L. alpinum *L.*
var. planiramulosum *Takeda.*)

高山ニ自生スル多年生草本、莖ハ細長ニシテ長ク匍匐シ、通ジテ葉ヲ着ケ、處々ニ鬚根ヲ下シ2–7cmノ間隔ヲ以テ枝ヲ生ゼリ。枝ハ略ボ直立シテ多數ニ分岐シ、高サ5–15cm許アリテ鱗片狀ノ葉ヲ密生ス。葉ハ四列ニ生ジ鉞形ニシテ硬ク、長サ約2mm位、先端ハ細ク尖リテ爪狀ニ曲リ、綠色ニシテ裏面ハ稍淡色ナリ、而シテ葉ハ多少莖ト融合スル傾向アリ。枝端ニ長サ2–3cmノ梗ヲ抽キテ立チ頂ニ長サ1–2cmノ胞子穗ヲ直立ス。苞ハ廣卵形ニシテ微鋸齒ヲ有シ、苞腋ニ小ナル子囊ヲ抱ケリ和名ハ深山日蔭の蔓ノ意ナリ。

第2914圖

ひかげのかづら科



たかねひかげのかづら

Lycopodium alpinum *L.*
var. nikoense *Baker.*

(＝L. nikoense *Franch. et Sav.*;
L. sitchense *Rupr.* var. nikoense *Takeda*;
L. sabinaefolium *Willd.* var. sitchense
Fenald. subvar. nikoense *Koidz.*)

高山帶ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ多少黃褐色ヲ帶ビタル針線狀ニシテ小ナル鱗片狀ノ葉ヲ疎生シ、長ク地面ニ匍匐シ、處々ニ短キ鬚根ヲ下シ、2–3cmノ間隔ヲ以テ枝ヲ生ズ。枝ハ多數ニ分岐シテ半バ直立シ、高サ5–6cmニ達ス。葉ハ線狀披針形ニシテ硬ク、光澤ヲ有シテ鎌狀ニ彎曲シ、先端ハ刺尖狀ニ尖ル。胞子穗ハ分岐セル枝ノ先端ニ生ズル梗端ニ直立シ長サ1–2cmノ圓柱狀ヲ成シ、鱗次セル廣卵形ノ苞間ニ各一ノ子囊ヲ生ズ。和名ハ高嶺日蔭の蔓ノ意ナリ。

第2915圖

ひかげのかづら科



みづすぎ（筋骨草・過山龍）

Lycopodium cernuum *L.*

暖地ノ向陽濕潤地ニ散生シ或ハ群生スル多年生常綠草本ナレド特ニ北海道登別溫泉ノ如キ意外ナル北部ノ溫泉噴出孔ノ附近暖處ニ見ルコトアリ、又信州中房溫泉地ニモ見、又相州大涌谷ニ在リシ者ハ關東大地震後其地點冷却シ全滅セリ。莖高サ20–40cm許、軟骨樣ニ硬クシテ直立シ下部ニ枝條ヲ發生ス。根ハ少數白色ノ鬚狀ヲ成ス。葉ハ線形ニシテ長サ3–5mm許、先端ハ鋭ク尖リ、多數莖上ニ密生スルコトひかげのかづらニ似タリト雖モ淡綠色ニシテ外觀頗ル纖麗且ツ其質軟ナルヲ異ニス。枝條ハ地平ニ平開四出シ其先端地ニ着テ其處ニ新苗ヲ作ルニ至ル。夏日、枝端ニ稍下向シテ子囊穗ヲ着ケ其數多ク、長サ5–10mmアリ、橢圓形ニシテ黃色ヲ帶ビ卵形ニシテ鋭尖頭アル苞ヲ鱗次シ苞腋ニ各一ノ小ナル子囊ヲ有ス。和名水杉ハ此種濕地ニ生ジ草姿すぎニ似タルヲ以テ斯ク云ヘリ。

みやまひかげのかずら
たかねひかげのかずら
みずすぎ

まんねんすぎ（玉柏）

Lycopodium obscurum *L.*

深山或ハ又淺山樹下ノ地ニ自生スル多年生常綠草本ニシテ陰地ニ在ル者ハ其枝散漫狀ヲ成シテ常形ヲ呈シ(forma flabellatum *Takeda*)、陽地ニ在ルモノハ緊縮狀ヲ呈シたちまんねんすぎト呼ブ(forma juniperoideum *Takeda*)、然レドモ是レ固定セル者ニ非ズシテ其環境ニ由リ一ハ散漫狀ト成リ一ハ緊縮狀ト成ル。根莖ハ稍細キ針線狀ニシテ長ク地中ヲ横走シ、赤褐色ヲ帶ビ、細キ鱗片狀ノ葉ヲ疎布ス。地上莖ハ根莖ヨリ疎ニ出デテ直立シ、高サ10–15cm許ニ達シ、多數ニ分岐シテ密ニ枝ヲ生ズ。葉ハ鱗片狀ニシテ密生シ、線狀披針形ヲ呈シテ多少彎曲シ鋭尖頭ヲ有シ光澤アリテ質硬シ。夏日、梢頭幷ニ小枝頂ニ無柄ノ胞子穗ヲ出シテ直立シ、長サ2–3cmノ圓柱狀ヲ成シ、黃褐色ヲ呈ス。苞ハ極メテ廣キ三角狀廣卵形ニシテ刺尖頭ヲ有シ各苞腋ニ一子囊ヲ具フ。近來生花用トシテ用キラル。和名ハ萬年杉ノ意ニシテ其枝葉生々トシテ久シク保ツ故云フ。

第2916圖

ひかげのかづら科



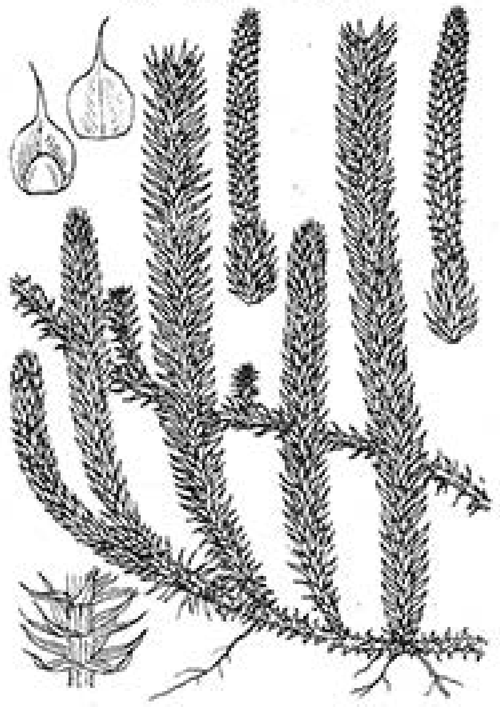
すぎかづら

Lycopodium annotinum *L.*

寒地ノ山中ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ針線狀ヲ成シ質硬クシテ綠色ヲ呈シ、長ク地面上ヲ横走シ、處々分岐シテ枝ヲ分チ、枝ハ亦數次分岐シテ多少直立シ、多數ノ綠葉ヲ密生シ外觀略ボすぎニ似タリ。葉ハ輪生シ殆ンド直角ニ開出シ、質硬クシテ光澤ヲ帶ビ、長サ凡5–6mm許アリ、線狀披針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ細微ナル鋭鋸齒ヲ具フ。夏日、枝梢上ニ淡綠色ノ胞子穗ヲ生ジテ直立シ、長サ3–4cm許ニシテ單立シ、梗ヲ有セズ、苞ハ廣卵形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、苞腋ニ各一ノ小ナル無柄子囊ヲ具フ。和名ハ杉蔓ノ意ニシテ其莖葉ノ狀ニ基キテ云フ。

第2917圖

ひかげのかづら科



すぎらん

Lycopodium cryptomerianum
Maxim.

山地ノ林中ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ粗大剛硬ニシテ綠色ヲ呈シ、基部ニ於テ二三分岐シテ叢生シ、或ハ立チ或ハ横タハリ、長サ15–20cm内外アリテ密ニ葉ヲ互生ス。葉ハ線形或ハ線狀披針形ニシテ先端鋭ク尖リ、底部ハ殆ンド無柄ニシテ葉緣ハ全邊ナリ、質剛ク無毛ニシテ深綠色ヲ呈シ、長サ15mm内外アリ。子囊ハ枝端ニ近キ葉腋ニ一箇ヅツ生ジ殆ンド無柄ニ近ク、腎臟形、圓頭、淡黃色ヲ呈シ邊緣ニ沿テ横裂シ二片ト成リ中ヨリ粉末樣ノ黃色胞子ヲ吐ク。子囊ノ生ゼル個處ノ葉ハ尋常葉ト外觀何等異ナラザルヲ以テ、別ニ明瞭ナル子囊穗ヲ立ツルコトナク、此點たうげしばト相似タリ。和名杉蘭ハ其莖葉ノ狀宛モ杉ニ似タル故云フ。

第2918圖

ひかげのかづら科



まんねんすぎ
すぎかずら
すぎらん

第 2919 圖

ひかげのかづら科



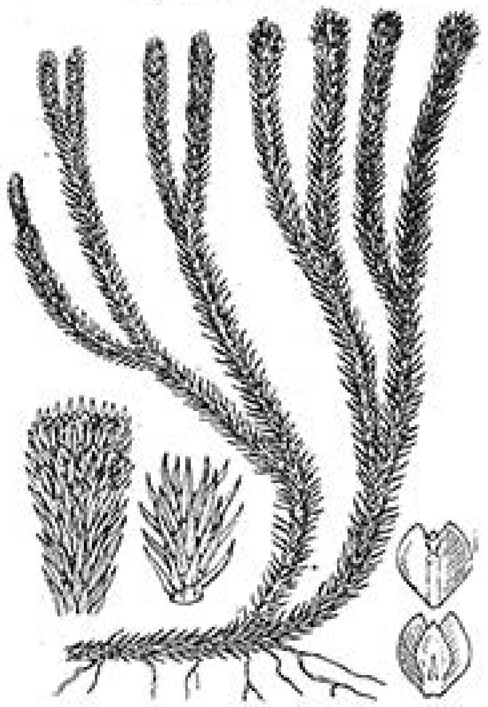
やちすぎらん

Lycopodium inundatum *L.*

我邦北部竝ニ中部ノ山原或ハ山足ノ濕潤地ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ細キ針線狀ニシテ橫臥シ長サ 8–18cm 許アリテ往々疎ニ分枝シ前方ハ鮮綠色ニシテ生活シ後部ハ漸次ニ朽腐シ、全體稍軟質ヲ呈シ、處々ヨリ短キ白色鬚根ヲ下シ、莖ヲ通ジテ多數ノ偏生葉ヲ密生ス。葉ハ長キ鱗片狀ニシテ狹線形ヲ成シ銳尖頭ヲ有シ、全邊ニシテ中脈ヲ有シ、多少光澤アリ、長サ5–6mm許アリ。一莖ニ長サ 4–5cm許ノ一枝ヲ直立セシメ、頂ニ一胞子穗ヲ立ツ。胞子穗ハ圓柱狀ニシテ淡綠色ヲ呈シ長サ 2–3cm 許アリ。苞ハ先端長ク延出シテ漸尖セル長卵形ニシテ略直角ニ開出シ、每苞腋ニ黃色ノ一子囊ヲ擁ス。和名谷地杉蘭ハ其莖葉ノ狀すぎニ似而シテ谷地卽チ濕洳ノ地ニ生ズルヨリ云フ。

第 2920 圖

ひかげのかづら科



ひめすぎらん

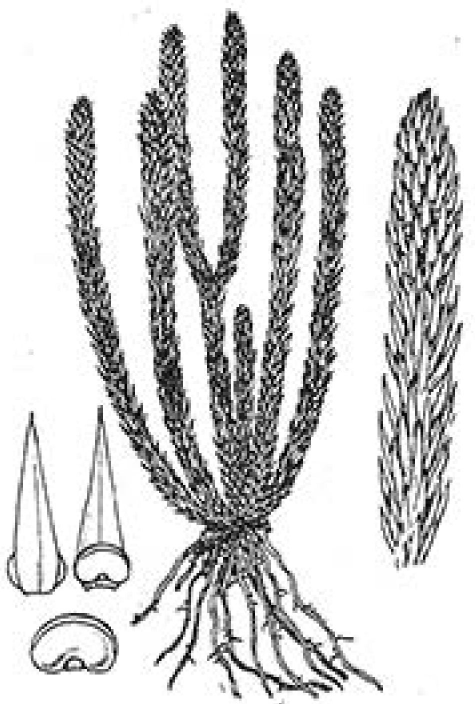
Lycopodium chinense *Christ.*

(=L. Miyoshianum *Makino.*)

北地ノ高山樹下ノ地ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ高サ7–15cm許アリテ斜上或ハ直上シ下部ハ多少地面ニ橫臥シ、數次叉狀ニ分枝シ、枝ハ直立シテ多數叢出シ、針線形ニシテ綠褐色ヲ呈シ、下部ニ細キ根ヲ發出ス、葉ハ長サ4–5mm許アリ、莖ヲ通ジテ密生シ、線狀披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ、綠色ニシテ光澤アリ、硬質ニシテ上部ノ者ハ斜上シテ開出シ、下部ノ者ハ稍反向シテ開出ス。子囊ハ梢部ノ葉腋ニ生ズ。梢ニハ通常多クノ芽體ヲ生ジ落ツレバ地面ニ新仔苗ヲ生ズ、芽體ハ凹頭ニシテ兩翼ヲ有シ無柄ニシテ綠色ナサ。和名ハ姬杉蘭ノ意ニシテ全體小形ナレバ姬ト云ヘリ。

第 2921 圖

ひかげのかづら科



こすぎらん

Lycopodium Selago *L.*

高山地帶ニ生ズル多年生常綠草本。莖ハ稍褐色ヲ帶ビタル針線狀ニシテ高サ5–10cm、質強剛ニシテ數回叉狀ニ分枝シ、上部ノ枝ハ互ニ密接シテ相集リ、基部ハ通常多少橫臥シテ鬚根ヲ下セリ。葉ハ莖ニ密生シ、ひめすぎらんニ似タルモ其幅之レヨリ廣シ、鍼狀披針形或ハ狹披針形ニシテ銳尖頭ヲ有シ全邊ナリ、長サ4–5cm、幅約1mm許アリ、其質厚ク、多少光澤ヲ有シテ硬ク、通常反曲セズシテ上向シ中脈無シ。上部ノ葉腋ニ各一ノ子囊ヲ有シ其葉ハ全邊ナル披針形ヲ成シテ尖レリ。全草酷ダ能クひめすぎらんニ類スト雖モ本種ハ其葉硬直ニシテ其幅稍廣キヲ以テ區別シ得ベシ。和名ハ小杉蘭ノ意ニシテ全體小本ナレバ小ト云ヘリ。

→ さくいん

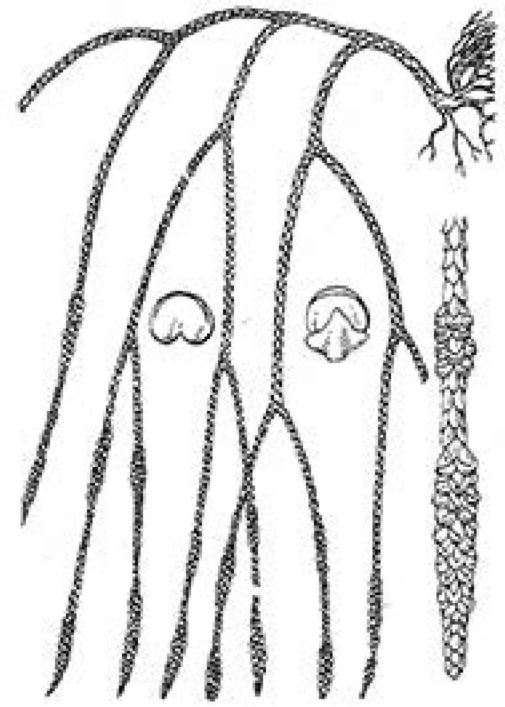
ひもらん

一名　いはひも

Lycopodium Sieboldii *Miq.*

第 2922 圖

ひかげのかづら科



溫暖地ノ山中ニ自生スル多年生常綠草本ニシテ老樹幹等ニ着キテ懸垂ス。莖ハ一株ニ叢生シテ基部ニ根ヲ下シ、細長圓柱形ヲ成シテ長サ20–50cm 許ニ達シ、再三二叉狀ニ分岐シ、多數ノ細紐狀ヲ成シ鬖々トシテ垂下ス。葉ハ殆ンド莖ニ密着シテ鱗次シ細小ナル鱗片狀ヲ呈シ、菱形ニシテ長サ2mmニ足ラズ、厚クシテ背面ハ隆狀ヲ呈シ、腹面ハ半バ莖ニ融合シ、先端ハ爪狀ニ曲リテ銳尖頭ヲ成ス。子囊ハ枝梢ノ葉間ニ生ジテ連續シ、腎臟形ヲ成シテ黃色ヲ呈シ、其部ノ葉ハ多少短クシテ幅廣シ。草狀珍奇ナルヲ以テ往々觀賞品トシテ愛植スルヲ見ル。和名紐蘭•岩紐共ニ其紐狀ヲ成セル草狀ニ基キテ云フ。

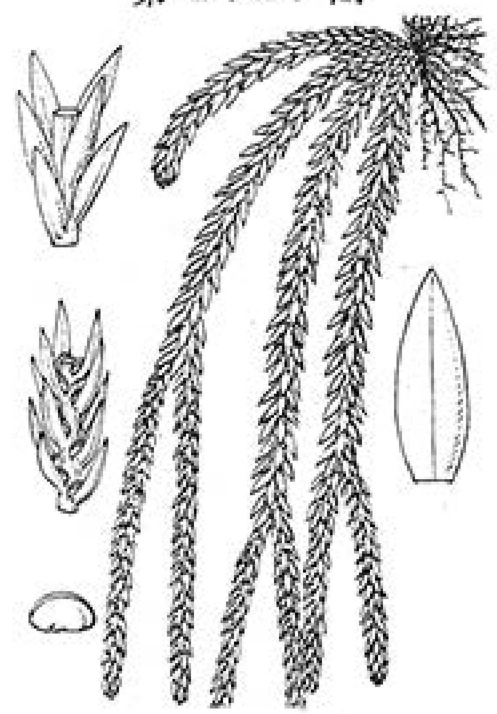
なんかくらん

Lycopodium Fordii *Baker.*

(=L. subdistichum *Makino.*)

第 2923 圖

ひかげのかづら科



暖地ノ山中ニ生ズル多年生常綠草本ニシテ樹幹等ニ着生シテ垂下ス。莖ハ長サ20–40cm許、二叉狀ヲ成シテ數次分岐シ、下部ニ多數ノ根ヲ生ズ。葉ハ密生シテ元來六列ヲ成スト雖モ多少兩列スルノ外觀ヲ呈シ、披針形ニシテ銳頭ヲ有シ全邊ニシテ無柄ナリ、長サ10–15mm、幅2–3mmニシテ中脈ヲ有シ、綠色或ハ黃綠色ヲ呈シテ光澤アリ。枝ノ先端ニ胞子穗ヲ出シ長サ5–15cm、時ニ叉狀ニ分岐シ、小形ノ葉ヲ有シ、其葉腋ニ腎臟形ノ子囊ヲ生ズ、其葉ハ長サ 5mm 許ニシテ下部ハ廣ク卵狀ヲ呈ス。和名ノ意義未詳ナリ、昔服部南郭ト云フ學者アリシガ恐ラク此人トハ關係無カラン。

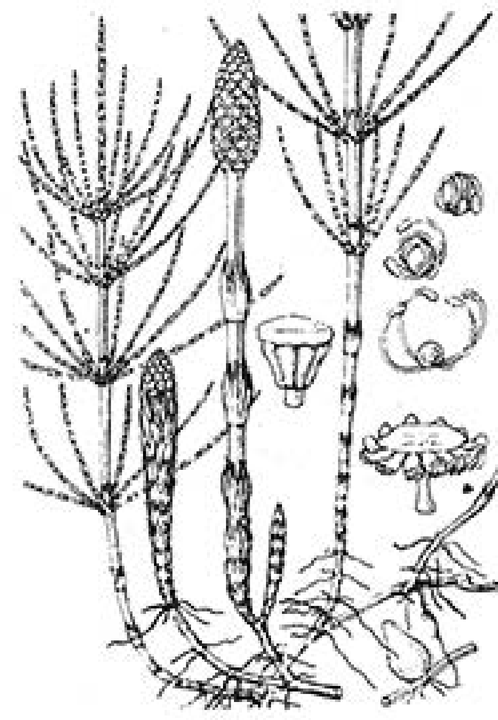
すぎな (問荊)

一名　つぎまつ

Equisetum arvense *L.*

第 2924 圖

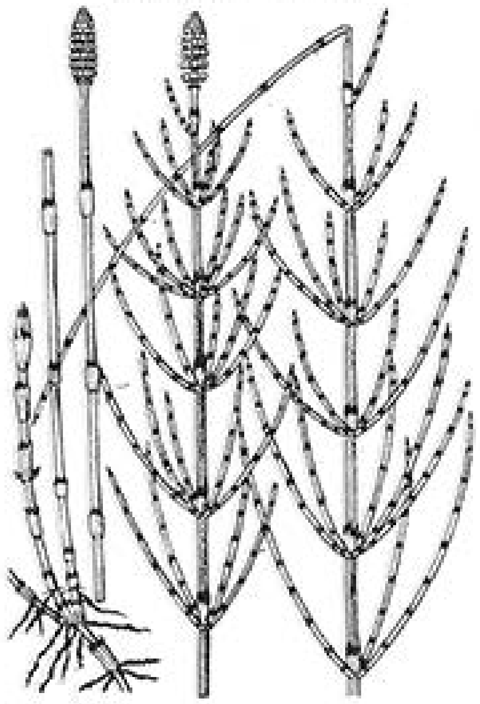
とくさ科



我邦諸州普ク原野等隨處ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ長ク地中ヲ橫走シテ暗褐色ヲ呈シ節ヨリ地上莖ヲ出ス、又往々節上ニ細毛アル小塊ヲ着ク。地上莖ニハ二種類アリテ一ヲ胞子莖ト云ヒ一ヲ榮養莖ト稱シ各其形狀ヲ異ニセリ。榮養莖ハ高サ30–40cm許、綠色ノ圓柱形ヲ成シ縱稜アリ、節ヲ有シテ多數ノ枝ヲ輪生シ密ニ繁茂シ、節ニハ退化シタル葉ヨリ成ル鞘ヲ有シ、細キ齒片ヲ具フ、其輪生セル小枝ハ四稜柱ニシテ節ニ四齒アル鞘ヲ具フ。春季榮養莖ニ先チテ先ヅ胞子莖ヲ出シ、通常つくし又ハつくづくしト稱セラレ、平滑軟質ノ圓柱形ニシテ淡褐色ヲ帶ビ高サ10–25cm、齒片アル大ナル鞘ヲ具ヘ上部ノ者ハ各相隔タリテ莖ニ着ケリ。胞子穗ハ長橢圓體ニシテ莖端ニ直立シ、層ヲ成シテ楯狀六角形ノ胞子葉ヲ具ヘ下面ニ子囊ヲ着ケ、淡綠色ノ胞子ヲ吐出ス、胞子ニハ四條ノ彈絲アリ乾濕ニ由テ卷舒アル特性ヲ有セリ。夏時ニ及ンデすぎなノ榮養莖頂ニ子囊穗ヲ出スコトアリ、卽チ是レ一時ノ現象ニシテ固定的ノ者ニ非ラズ、之レヲみもちすぎな（實持すぎな）ト云フ、卽チ forma campestre (=var. campestre *Schultz.*) 是レナリ。古來つくしヲ土筆ト書スルハ日本ノ名ニシテ支那ニテハ之レヲ筆頭菜ト云フ、春時之レヲ食用トシ、又すぎなモ嫩キ時ハ食フベシ。和名杉菜ハ其草狀ニ基キテ云ヒ、接ぎ松ハ小兒其枝ヲ鞘ヨリ抽キ又納レテ遊ブ時ノ名ナリ。

第2925圖

とくさ科

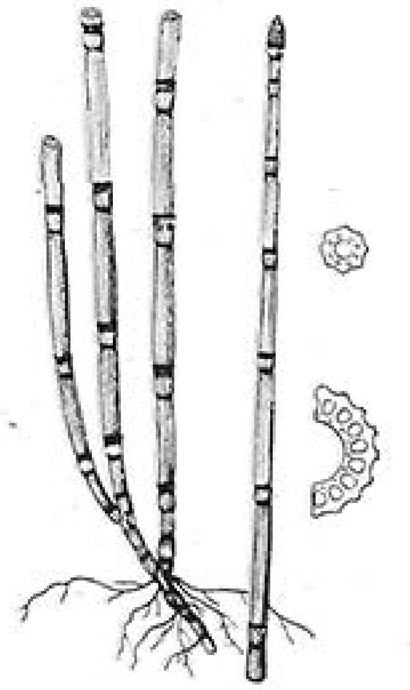


いぬすぎな
Equisetum palustre *L.*

原野又ハ山地ノ池沼邊或ハ水濕ノ地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ痩長ニシテ黑褐色ヲ呈シ、地中ヲ横走シ或ハ斜上シテ節ヲ有シ節ヨリ鬚根ヲ發出ス。地上莖ハ地下莖ノ頂端又ハ其ノ節ヨリ出デテ直立シ、胞子莖榮養莖ノ區別無シ、節ヨリ五稜ヲ成セル數條ノ輪生枝ヲ出シ、全形すぎなニ似テ疎且ツ粗、或ハ無枝單一ノ者モアリテ高サ30-60cmニ達シ、下部ハ直徑3mm餘ニ及ビ、縱稜ヲ有シ、節ノ鞘ハ稍大形、其齒片ハ披針形ヲ成シテ尖リ、黑色ヲ呈ス。胞子穗ハ地上莖ノ最上端ニ在リテ直立シ、單一ニシテ長橢圓形ヲ成シ初メ褐紫色ヲ呈シ後チ黄色ヲ帶ブ。和名犬杉菜ハすぎなニ似テ食用トナラザル凡品ナルヲ以テ斯ク云フ。

第2926圖

とくさ科

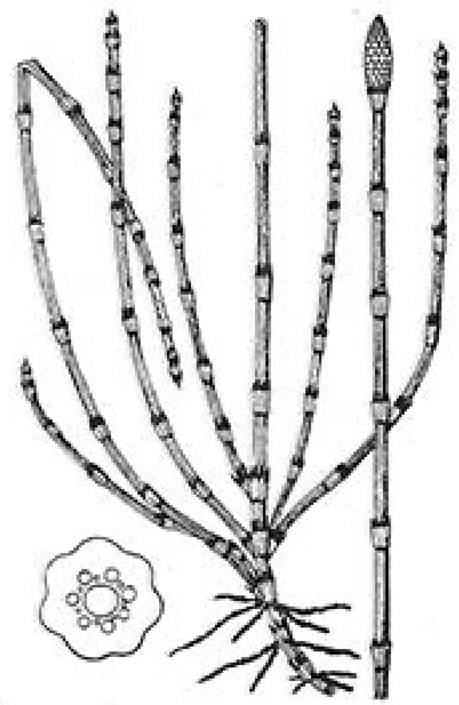


とくさ (木賊)
Equisetum hiemale *L.*
var. japonicum *Milde.*

北地ニ多ク自生シ樹下ノ谿邊等ニ繁茂シ、又觀賞ノ爲メ人家庭際等ニ栽植シアル多年生常綠草本。地下莖ハ短ク横走シ、地面附近ニ於テ多數ニ分岐シ、地上莖ハ直立シテ叢生シ高サ60cm-1m許、直徑5-6mm許アリ、圓柱形ニシテ中空ヲ成シ單一ニシテ分枝セズ、深綠色ニシテ其表面ニ八乃至三十溝ヲ縱通シ、多クノ節ヲ有シ其各節ニハ短キ黑色ノ鞘ヲ有シ、鞘ハ膜質ナル退化葉ノ連合シテ成レル者ニシテ其齒片ハ謝シ去リ易シ。夏日、莖末ニ短橢圓形ノ子嚢穗ヲ生ジテ形チ大ナラズ、直立セル無柄ノ圓錐形ヲ成シ鋭頭ヲ有シ、初メ綠褐色ナレドモ後チ黄色ト成ル。莖ニハ多量ノ硅酸鹽ヲ含ミ表面糙澁シテ木材・角或ハ骨等ヲ磨礪スルニ使用ス。和名とくさハ砥草ノ意ニシテ鹽湯ニ煮テ乾シタル其莖ヲ以テ物ヲ磨ク故云フ。

第2927圖

とくさ科



いぬどくさ (節節草)
一名　かはらどくさ・はまどくさ

Equisetum ramosissimum *Desf.*
(=E. elongatum *H. B. H.*)

廣ク河邊ノ砂地及ビ海邊ノ砂場或ハ山間谿流側ノ砂礫地ニ生ズル多年生草本。地下莖ハ長ク地中ニ横走シテ黑色ヲ呈シ、其上部ニ於テ盛ニ分岐シ多數ノ地上莖ヲ出シテ叢生シ、高サ30-70cm ニ達シ、痩長ナル圓柱形ニシテ分枝スルヲ常トスレドモ又單一ナル者、稍單一ナル者等其狀一樣ナラズ、生時白綠色ヲ呈シ、中空ニシテ壁肉ハ厚ク表面ハ糙澁シテ八乃至十五縱溝ヲ有ス。葉ハ各節ニ鞘狀ヲ成シテ之レヲ周匝シ、其邊緣ハ齒片ヲ成シテ尖レリ。夏日、莖端ニ無柄ノ子嚢穗ヲ直立シ長橢圓形ヲ呈シ黄色ヲ帶ブ。往時藥舖ニ於テ本品ヲ誤テ眞ノ麻黄ト爲シ之レヲ售リタリ。和名犬どくさハとくさニ似テ眞物ナラザルヲ以テ斯ク云フ、河原どくさ・濱どくさハ其生育セル地ニ基キシ稱ナリ。

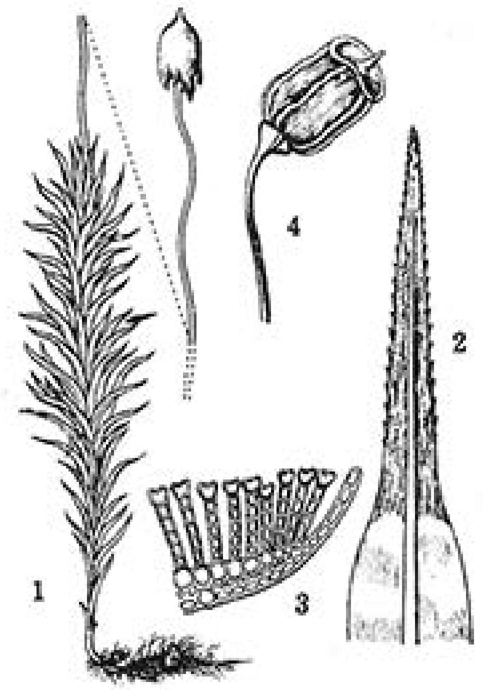
いぬすぎな
とくさ
いぬどくさ　かわらどくさ

かたまりすぎごけ
Polytrichum commune *L.*

地上ニ生ジ、黄褐色。莖ハ直立、密生、單一。葉ハ半橢圓狀、稍透明ナル基脚ヨリ鑿狀披針形ヲナシ鋭尖頭、邊緣ハ中央以上ニ鋭鋸齒アリ、薄板ハ多數、ソノ頂細胞ハ横斷面ニテ幅廣ク、中央ニハ凹ミアリ。子嚢ハ褐色ノ長柄(8cm位)上ニアリテ四縱稜ヲ有シ、基部ニハ倒圓錐形ノ頸アリ。1 全形(3/5大)　2 葉　3 葉ノ横斷面ノ一部　4 子嚢。

第2928圖

蘚類

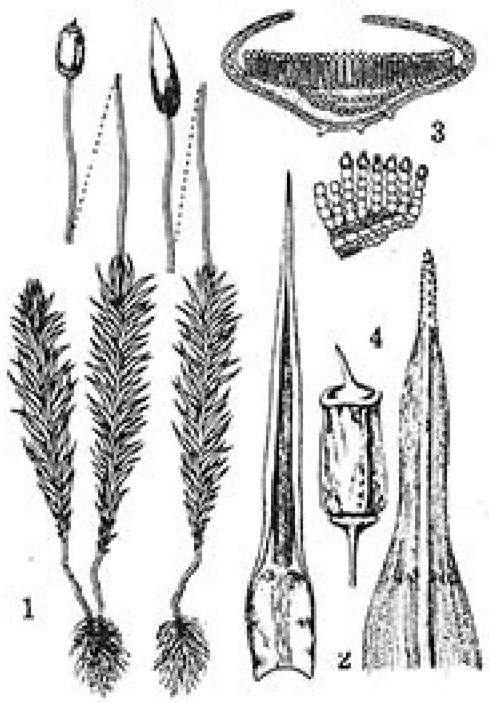


かかへばすぎごけ
Polytrichum juniperinum *Willd.*

地上・沼澤・つんどら中等ニ生ジ、黄褐色。莖ハ直立、單一。葉ハ半橢圓狀、稍透明ニシテ大ニ凹メル基脚ヨリ披針狀、漸尖頭、邊緣ハ廣ク内方ニ摺折シテ薄板ヲ抱ヘ、先端部ハ殆ド筒狀トナル、全邊、先端ノ背面ニハ鋭齒散在、薄板頂細胞ノ横斷面ハ龜頭狀乃至凸頭アル卵形。子嚢ハ長方柱狀、圓錐形ノ頸アリ。1 全形(3/5大)　2 葉　3 葉及薄板ノ横斷面　4 子嚢。

第2929圖

蘚類

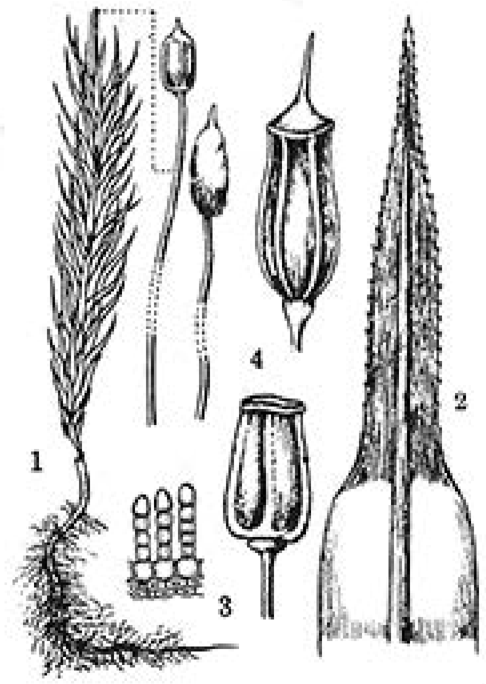


とがりばすぎごけ
Polytrichum attenuatum *Menz.*

地上ニ生ジ、黄褐色。莖ハ直立、單一、密生。葉ハ長方狀橢圓形、稍透明ノ基脚ヨリ披針形、漸尖頭、邊緣ハ中央以上ヨリ鋭鋸齒アリ、薄板ハ多數、ソノ頂細胞ハ横斷面ニテ他ヨリ稍大キク、龜頭狀乃至長方狀鈍頭。子嚢ハ褐色ノ長柄(5-8cm位)上ニアリテ四縱稜ヲ有シ、圓錐狀又ハ盤狀ノ頸アリ。1 全形(3/5大) 2 葉 3 薄板ノ横斷面　4 子嚢(有蓋ト脫蓋)

第2930圖

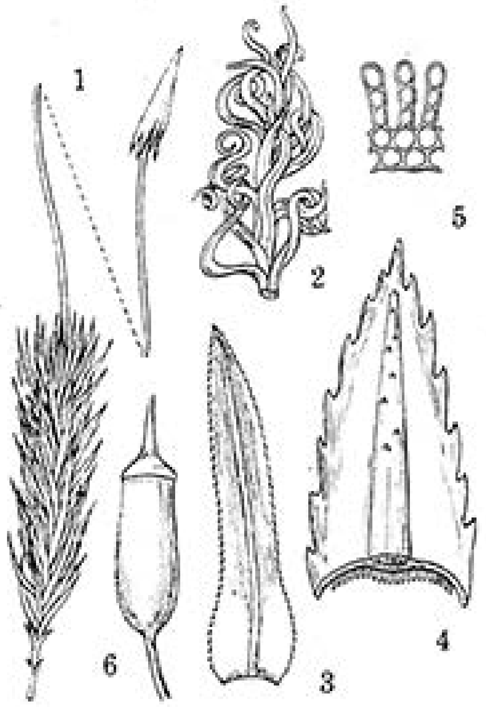
蘚類



うますぎごけ
かかえばすぎごけ　すぎごけ
とがりばすぎごけ

第2931圖

蘚類



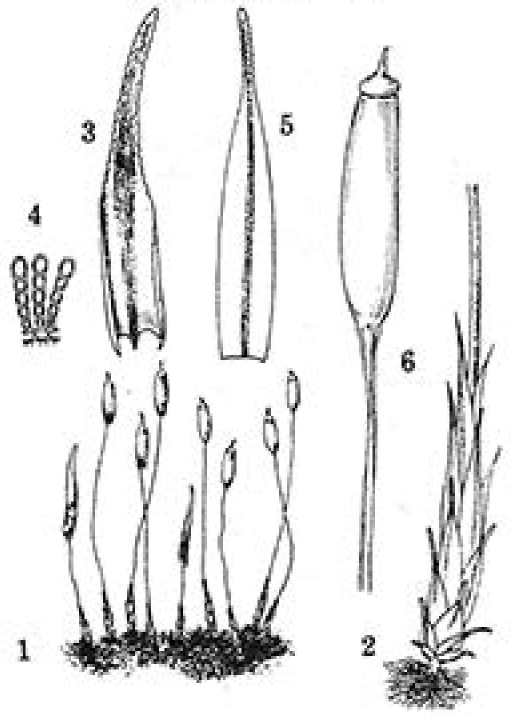
ちぢればにはすぎごけ

Pogonatum contortum *Lesq.*

山地林間ノ地上ニ生ジ、莖ハ直立、高サ6–10cm 位、單一。葉ハ乾燥シテ屈曲乃至回旋シ、濕ヒテ斜ニ展開ス、廣橢圓形ノ基脚ヨリ廣披針形、基脚ヨリ先端マデノ邊緣ニ鋸齒アリ、薄板ノ頂細胞橫斷面ハ橢圓形。子嚢ハ橢圓狀圓筒形、赤色ノ長柄上ニアリ。1 全形(3/5大) 2 乾燥狀態 3 葉 4 葉ノ上部ノ裏面 5 薄板ノ橫斷面 6 子嚢。

第2932圖

蘚類



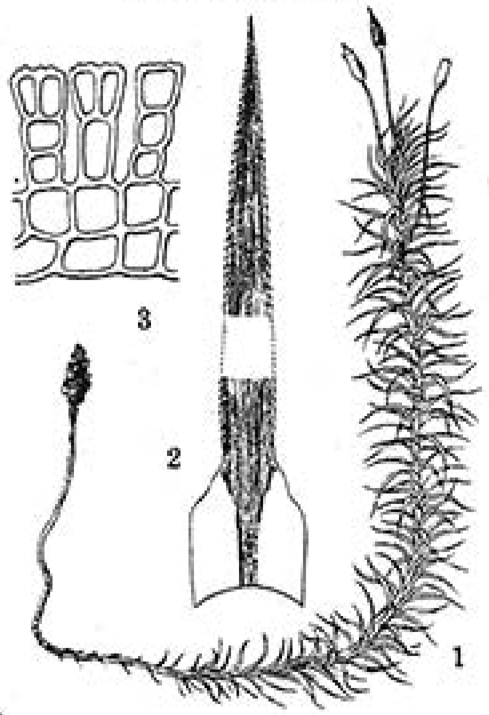
はみずにはすぎごけ

Pogonatum spinulosum *Mitt.*

樹陰ノ地上ニ生ジ、地面ニ綠色ノ絲狀體密生シテ水垢狀ヲナセル所ヨリ生ズ。莖ハ甚ダ短ク、葉ハ之ニ密接ス。葉ハ下部ノモノハ鱗片狀、上部ノモノハ廣キ基脚アリテ披針狀、薄板ノ頂細胞ハ橢圓形。雌花葉ハ長橢圓狀披針形。子嚢ハ長橢圓形。柄ハ3cm位。1 全形(3/10大) 2 全形ノ下部 3 葉 4 薄板ノ橫斷面 5 雌花葉 6 子嚢。

第2933圖

蘚類



おほばにはすぎごけ

Pogonatum grandifolium *Jaeg.*

山地林間ノ地上ニ生ズル著大ナル蘚ニシテ莖ハ單一、17cm 餘ニ達ス。葉ハ廣キ基脚ヨリ披針狀ニシテ漸尖頭、基脚ヲ除キテ邊緣ニ大鋸齒アリ。葉面ノ薄板ハ多數、ソノ橫斷面ニテ頂細胞ハ一又ハ二箇アリテ截頭、乳頭多シ。子嚢ハ莖ノ上部ニ二・三叢生シ、柄ハ割合ニ短シ。1 全形(3/10大) 2 葉(放大) 3 薄板ノ橫斷面三箇。

こせいたかすぎごけ　ちじればにわすぎごけ
はみずごけ　はみずにわすぎごけ
せいたかすぎごけ　おおばにわすぎごけ

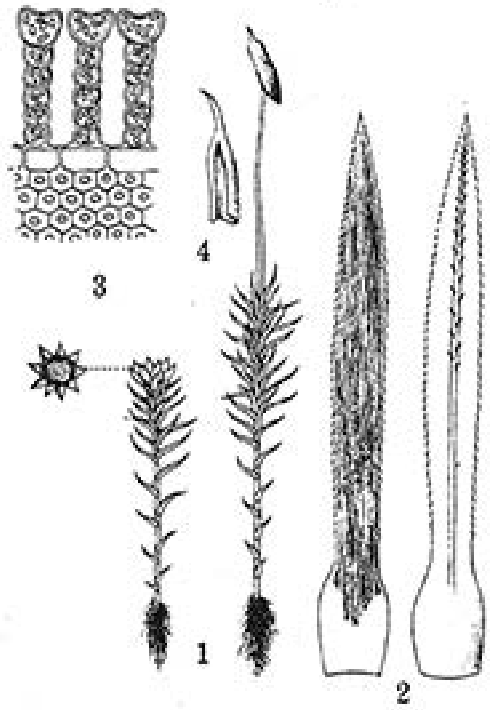
かぎばにはすぎごけ

Pogonatum inflexum *Lindb.*

陰地ニ生ズル本邦ニ最普通ノにはすぎごけ。莖ハ單一。葉ハ乾キテ鉤狀ニ內曲ス、橢圓狀ノ基脚ヨリ披針形、銳頭、基脚外ノ邊緣及裏面中央ノ上部ニハ銳齒アリ、薄板多數ニシテ、ソノ橫斷面ニテハ頂細胞ハ大キクシテ凹ム。帽ニハ毛多シ。1 全形(3/10大) 右ハ雌株 左ハ雄株（附圖ハ雄花ノ上面） 2 葉ノ表裏面 3 薄板ノ橫斷面三箇 4 毛ヲ去リタル帽。

第2934圖

蘚類



ほそばたちごけ

Catharinaea undulata *Web. et Mohr.*

地上ニ生ジ、暗綠乃至黃褐綠色。莖ハ直立、2–3cm。葉ハ線狀披針形、銳頭、邊緣ヨリ中肋ニ向ヒテ所々橫ニ波狀ニ縮ム、邊緣ハ二三細胞層ヨリ成リ、褐色ニシテ大抵對ヲナセル銳鋸齒アリ、又背面ニハ所々ニ銳齒列アリ、中肋上ノ薄板ハ六枚位ニシテ二三細胞ノ高サ。子嚢ハ圓筒形、長柄上ニアリ。1 全形(3/5大) 2 葉 3 葉ノ中央部橫斷面 4 子嚢。

第2935圖

蘚類



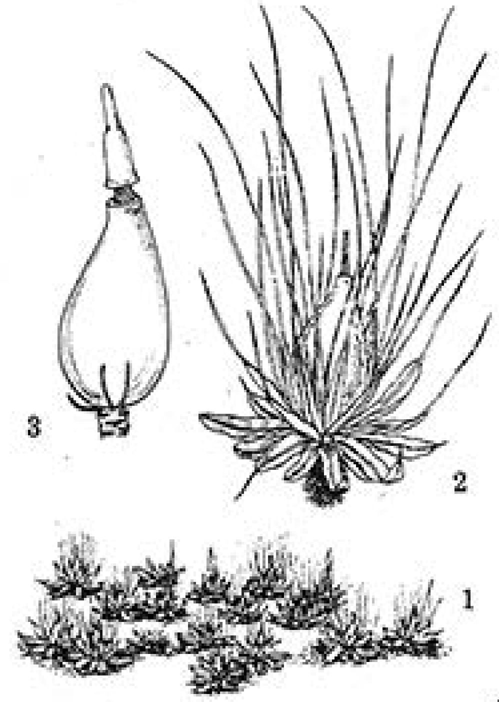
ちゃいろゐくびごけ

Webera fulvifolia *Broth.*

樹下ノ乾地上ニ生ジ、全體黃褐色。莖ハ殆ド見エズシテ叢生セル葉間ニ埋レテ子嚢アリ。葉ハ橢圓狀披針形、鈍頭、中肋ハ長ク突出ス。子嚢ノ周圍ニアル雌花葉ハ披針形ニシテ中肋甚ダ長ク突出シ毛狀ナリ。子嚢ハ卵狀嚢形ニシテ一側ニ多ク膨1 全形(3/5大) 2 全形(放大) 3 子嚢。

第2936圖

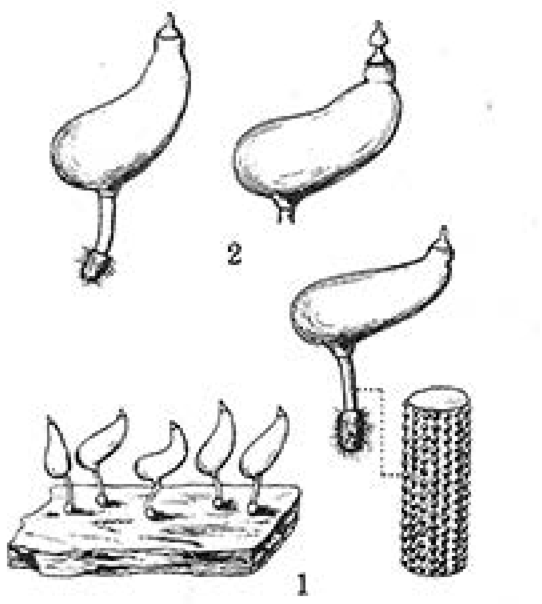
蘚類



かぎばにわすぎごけ　こすぎごけ
なみがたたちごけ　ほそばたちごけ
いくびごけ　ちゃいろいくびごけ

第2937圖

蘚類



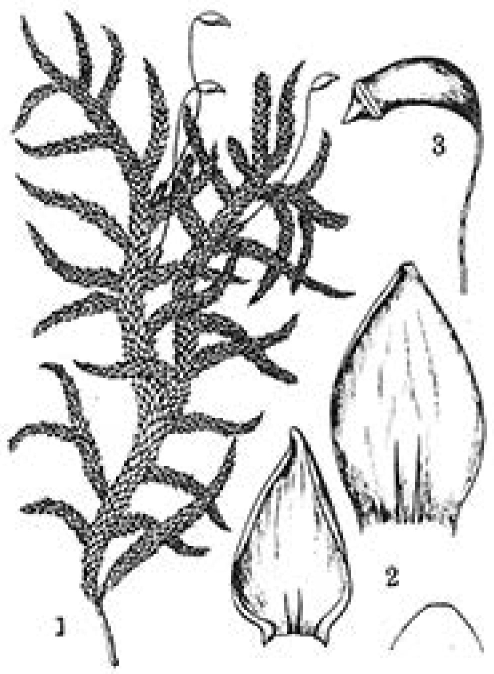
くまのちゃうじごけ

Buxbaumia Minakatae *Okam.*

林間ノ朽木上ニ生ジ、有性世代植物體(配偶體) ハ甚ダ微ニシテ認メ難シ。無性世代植物體(造胞體)モ亦小形ニシテ、柄ノ長サ 2.5–3mm、甚ダ粗糙。子嚢ハ斜乃至水平ナル卵狀長橢圓形ニシテ、口部ハ急ニ短キ圓筒形トナル、4–5mm ノ長サ、赤褐色。帽ハ僅ニ蓋ノ上部ヲ被フ。1 全形(⅗大) 2 三個ノ子嚢及全形ノ放大。

第2938圖

蘚類



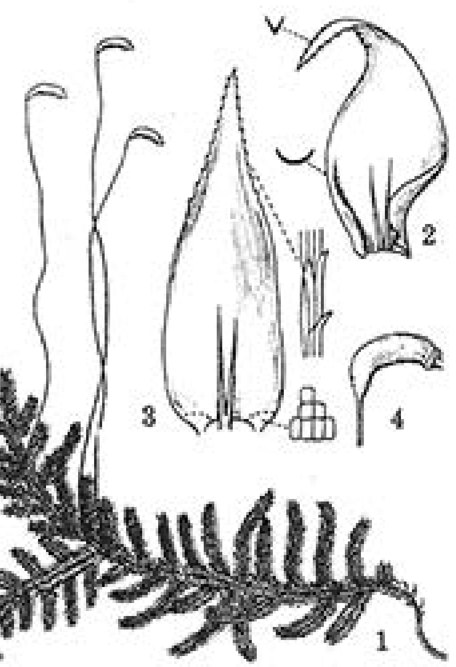
みやましとねごけ

Hypnum Schreberi *Wild.*

山地林間ノ地上ニ多シ。黃褐乃至黃綠、下部往々帶黑色。莖ハ斜上又ハ横臥、稍粗ニ多數ノ羽狀分枝。葉ハ覆瓦狀密生、2–2.5mm ノ長サ、廣卵形・長橢圓形、先端ハ圓形或ハ短クシテ狹キ截形ノ鋭頭、頂端ニ鋸齒アリ、中肋二箇、短シ、葉ハ大ニ凹ム。柄ハ 2–4cm 赤色。子嚢ハ傾斜乃至水平。1 全形(⅗大) 2 葉(葉先部ノ異形者添) 3 子嚢。

第2939圖

蘚類



むくむくちりめんごけ

Stereodon plumaeformis *Mitt.*

地上・石上・樹皮上等ニ生ジ、黃褐綠色。莖ハ匍匐シテ密ニ羽狀分枝シ、枝ハ左右ニ展開ス。葉ハ密生、乾キテ强ク弓曲ス、長橢圓形ニシテ披針狀ノ鋭頭、邊緣特ニ上半ニ著シク鋸齒アリ、中肋ハ二箇、短クシテ葉ノ中央ニ達セズ。柄ハ長ク帶黃赤色。子嚢ハ傾斜乃至水平、弓曲ス。1 全形(略⅗大) 2 葉(自然形) 3 葉(展開、基脚隅ノ細胞ヲ添フ) 4 子嚢。

くまのちょうじごけ
たちはいごけ　みやましとねごけ
はいごけ　むくむくちりめんごけ

→ さくいん

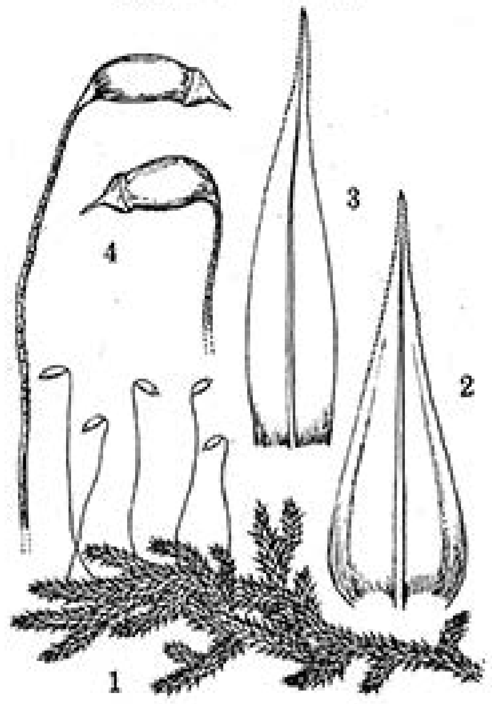
すぢながさむしろごけ

Brachythecium
populeum *Br. eur.*

地上・石上・樹皮上等ニ生ジ、黃綠色。莖ハ匍匐シテ羽狀ニ分枝シ、廣ク褥狀ニ擴リ、枝ハ斜上又ハ横臥。葉ハ密生、莖葉ハ卵狀披針形、枝葉ハ狹披針形、何レモ漸尖頭部ニ鋸齒アリ、中肋ハ强壯、殆ド先端ニ達ス。柄ハ赤色ニシテ、基部ハ平滑ナレドモ上部ニハ乳頭多クシテ粗糙。1 全形(⅗大) 2 莖葉　3 枝葉　4 子嚢ト柄。

第2940圖

蘚類



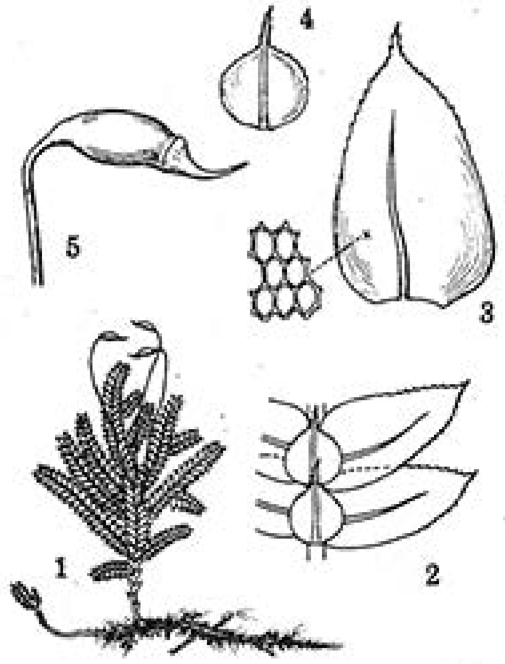
ひめくじゃくごけ

Hypopterygium japonicum *Mitt.*

地上・岩上・樹皮上等ニ生ジ、淡綠乃至黃綠色ノ優雅ナル蘚。莖ハ傾斜、羽狀分枝、背腹兩面明瞭。葉ハ左右二列、卵狀橢圓形、急ニ短キ狹尖頭、左右不相稱、上部邊緣ニ鋭鋸齒、中肋ハ中央ヨリ上ニテ消失。下葉ハ一列ニシテ圓形、中肋突出シテ急ニ長キ狹尖頭。子嚢ハ水平、柄ハ 2cm 位。1 全形(⅗大・背面)　2 枝ノ一部(腹面)　3 葉トソノ細胞　4 下葉　5 子嚢。

第2941圖

蘚類



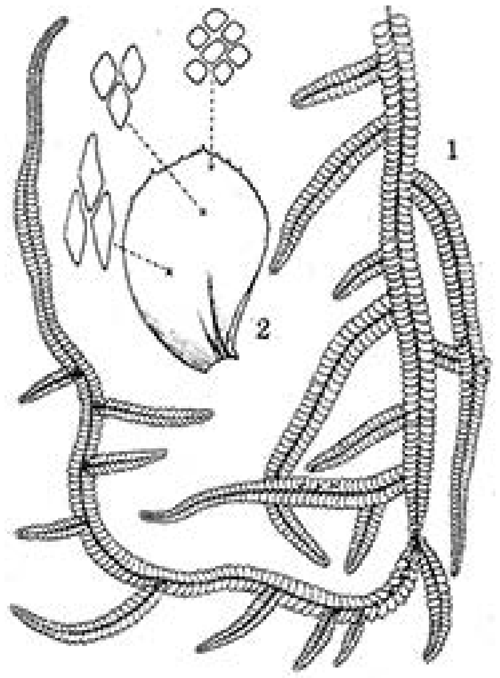
つやつけりぼんごけ

Neckeropsis nitidula *Fleisch.*

樹幹又ハ樹枝上ニ生ジ、莖ハ長クシテ下垂シ、不規則ニ羽狀ニ分枝シ、葉ヲ附ケタル全體ハ綠色乃至黃褐色ニシテ著シキ光澤アリ、又葉ハ左右ニ展開シテ全體ハ扁平ナリ。葉ハ倒卵形ニシテ不相稱、基脚ハ狹ク、先端僅ニ鋭頭、邊緣ノ一側ハ内曲シ、上半部ニハ大小不整ノ鋸齒アリ、中肋ハ二箇アリテ短シ。1 全形(⅗大) 2 葉(附、各部分ニ於ケル細胞)。

第2942圖

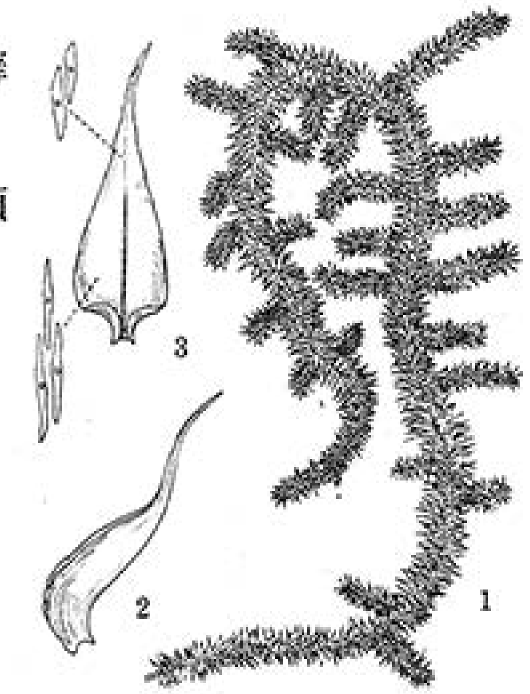
蘚類



あおぎぬごけ　すじながさむしろごけ
ひめくじゃくごけ
りぼんごけ　ひらごけ　つやつけりぼんごけ

第2943圖

蘚類



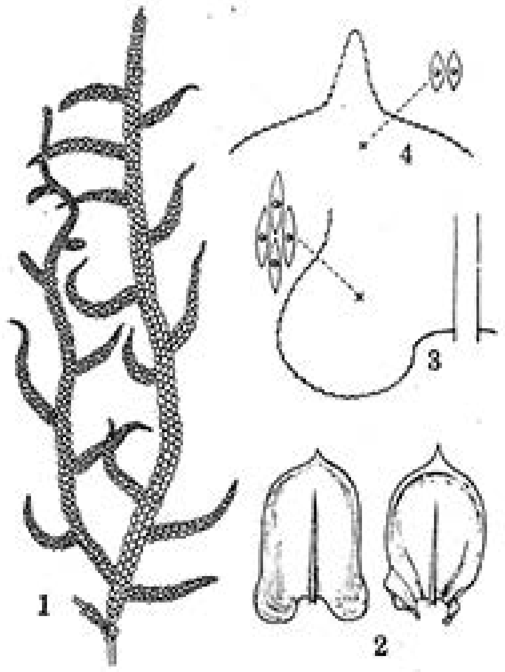
おほばみづひきごけ

Aërobryopsis subdivergens *Broth.*

樹上・岩上ニ生ジ、黄褐色、往々帶黑色。莖ハ枝ヲ分チテ長ク懸垂シ、葉ヲ附ケタル全體ハ扁平ナリ。葉ハ卵狀長橢圓形、漸尖頭、基脚ノ邊緣ハ廣ク內曲シテ鞘狀トナリ、コノ部分ハ直立シ、夫ヨリ展開ス、尖頭部ニ小鋸齒アリ、細胞ハ細長ク、背面ニ一乳頭アリ。1 全形($\frac{3}{5}$大) 2 葉(側面觀) 3 葉(上面觀)及ソノ細胞。

第2944圖

蘚類



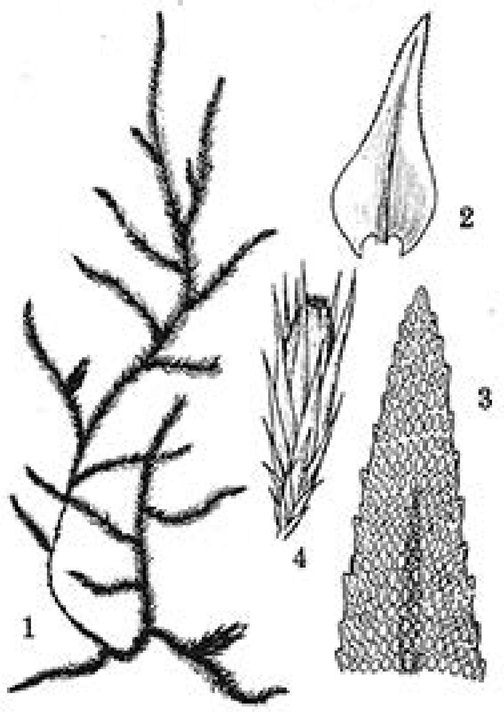
もつぼれさがりごけ

Meteorium helminthocladum *Fleisch.*

樹上・岩上ニ生ジ、莖ハ多ク分枝シテ懸垂シ、乾燥セルモノハ先端屈曲シ線蟲狀、黄褐色ニシテ往々帶黑色ノ部分アリ。葉ハ膨レタル狀ニ莖ニ着キ、舌形、微凸頭、基脚ニハ大ナル耳アリ、皺襞アリ、邊緣ニ鋸齒アリ、細胞ニハ一箇ノ乳頭アリ。1 全形ノ一部(約$\frac{3}{10}$大) 2 葉(右ハ自然形、左ハ展ゲタルモノ) 3 葉ノ基脚部 4 葉ノ先端部。

第2945圖

蘚類



ちゃいろしだれごけ

Pilotrichopsis dentata *Besch.*

樹幹・樹枝・岩壁ニ着生。乾燥セルモノハ葉ハ莖ニ密接シ、黄褐色ノ絲ノ如シ。莖ハ多クノ枝ヲ粗ニ分チ、全體懸垂ス。葉ハ卵狀披針形、中部以上ノ邊緣ニ鋸齒アリ。子嚢ハ雌花葉中ニ沈在シテ長橢圓形、柄ハ短シ。1 全形($\frac{3}{10}$大)濕ヒタル狀態ニシテ葉ハ展開ス 2 葉 3 葉ノ先端部放大 4 雌花葉中ニ沈在スル子嚢。

みずすぎもどき　おおばみずひきごけ
こはいひもごけ　もつぽれさがりごけ
つるごけ　ちゃいろしだれごけ

→ さくいん

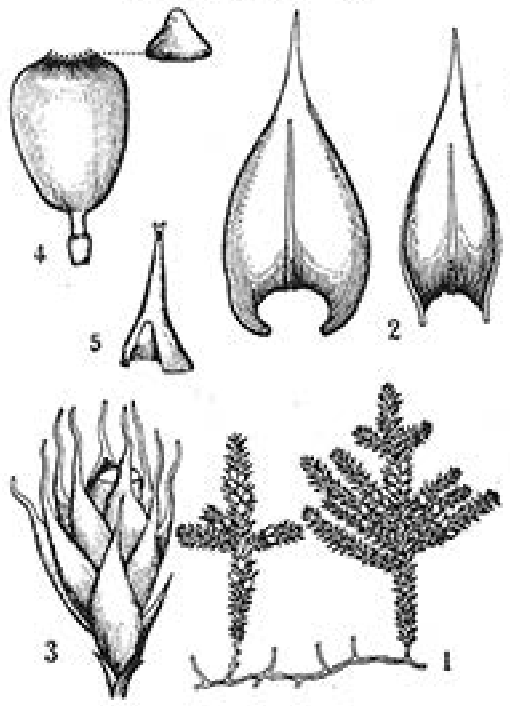
くはのいとひばごけ

Cryphaea obovato-carpa *Okam.*

樹皮ニ着生。綠色又ハ黄綠色、往々帶黑褐色。葉ハ卵狀長橢圓形、基脚ハ短ク流レ、先端ハ漸尖ス、中肋ハ先端部ノ下ニテ消失ス。內方ノ雌花葉ノ先端ハ狹長ノ漸尖頭、上部ニ小鋸齒アリ、細胞ノ中央ニハ一個ノ乳頭アリ。子嚢ハ沈在、倒卵形。1 全形($\frac{1}{4}$大) 2 葉 3 雌花葉內ニ沈在スル子嚢 4 子嚢及蘚蓋。

第2946圖

蘚類



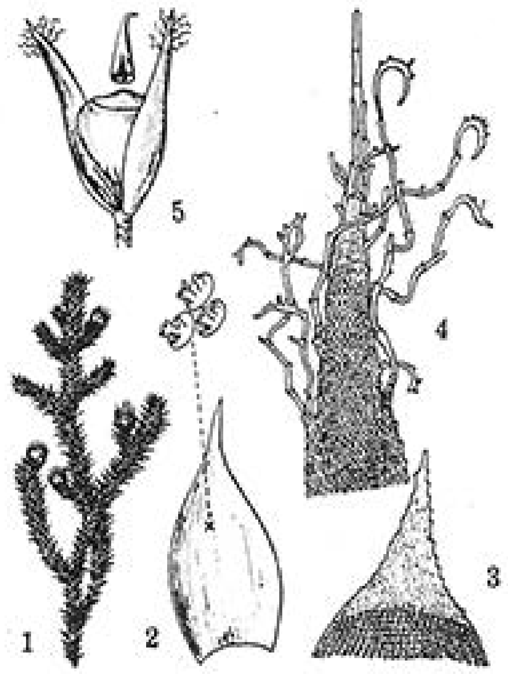
しもふりひじきごけ

Hedwigia albicans *Lindb.*

岩上ニ生ジ、赤褐色、下部往々帶黑色。莖ハ叢狀ヲナシテ小分枝多ク、直立或ハ傾斜。葉ハ橢圓狀ニシテ漸尖頭、漸尖頭部ハ往々無色、細胞ニハ先端ノ二乃至數裂セル乳頭アリ。雌花葉ノ先端部ニハ無色ノ細長キ細胞ヨリ成レル毛狀片多シ。子嚢ハ倒圓錐形、柄短ク、雌花葉中ニ沈在。1 全形($\frac{3}{5}$大) 2 葉 3 葉先部 4 雌花葉ノ先端 5 子嚢・雌花葉二枚及帽。

第2947圖

蘚類



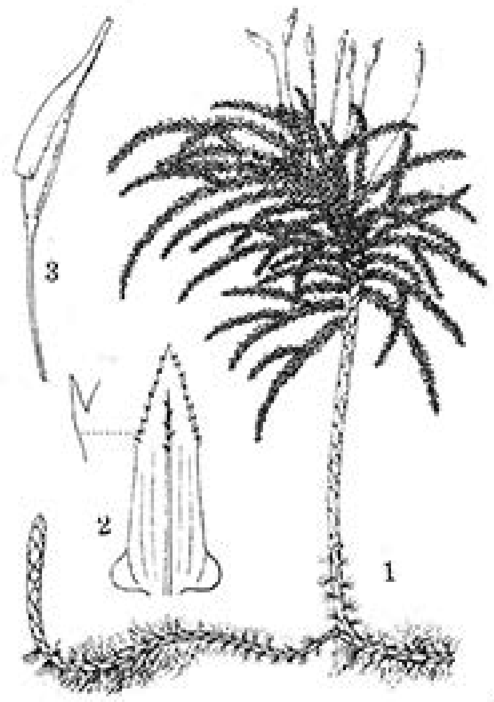
かうやのまんねんごけ

Climacium japonicum *Lindb.*

山地林間ノ地上ニ生ジ、主莖ハ地中ヲ横走シ、亞莖ハ直立、共ニ淡褐色ノ鱗片葉ヲ被ル、枝ハ亞莖ノ上部ニ多數アリテ葉ヲ密生ス。葉ノ先端ハ鋭尖ニシテ鋭齒ヲ有シ、基脚ニハ大ナル耳ヲ備ヘ、中肋ノ背面上部ニハ數箇ノ鋭齒アリ。觀賞用ニ供シ、赤又ハ綠色ニ染メテ花環トス。1 全形(約$\frac{3}{5}$大) 2 葉ノ裏面 3 帽ヲ附ケタル子嚢。

第2948圖

蘚類



いとひばごけ　くわのいとひばごけ
ひじきごけ　しろひじきごけ　しもふりひじきごけ
こうやのまんねんぐさ　こうやのまんねんごけ

蘚類

第２９４９圖



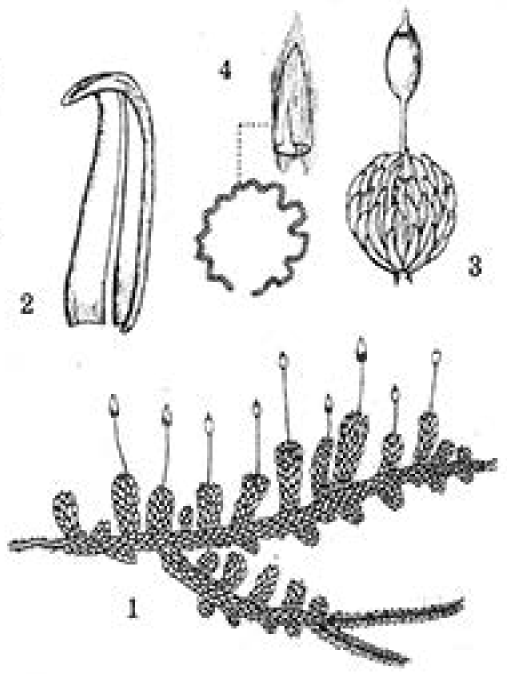
むくむくしみづごけ

Fontinalis hypnoides *Hartm.*

清流アル小川・溝等ノ側壁ノ石或ハ杭ニ附着ス。莖ハ細長クシテ不規則羽狀ニ分枝シ、往々 30cm 餘ニ達シテ流レニ漂フ。葉ハ稍疎ニシテ三列ヲナシ、長楕圓狀披針形、中肋ハナシ。子嚢ハ稀ニ生ジ、柄ハ短クシテ殆ド雌花葉中ニ埋マルコト圖ノ如ク、枝ニ側生ス。１ 全形ノ一部(⅗大) ２ 葉 ３ 脫蓋セル子嚢、基部ノモノハ雌花葉ナリ。

蘚類

第２９５０圖



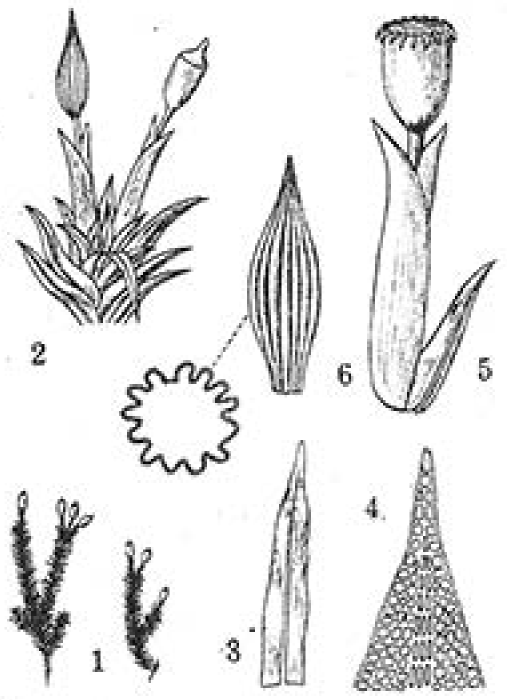
かぎばだんつうごけ

Macromitrium incurvum *Par.*

樹上・岩上ニ生ジ、暗褐綠色ニシテ廣キ芝狀ヲナス。莖ハ匍匐シ、枝ハ直立、傾斜ス。葉ハ長楕圓狀披針形、先端ハ圓狀鈍頭ニシテ鉤狀ニ內曲ス。子嚢ハ長楕圓形ニシテ長サ 1–1.5mm。子嚢柄ハ長サ 5–7mm。帽ニ毛多シ。１ 全形(⅗大) ２ 葉 ３ 子嚢ヲ附ケタル枝ノ上部 ４ 帽及ソノ橫斷面。

蘚類

第２９５１圖



ひめはいからごけ

Aulacomitrium humilinum *Mitt.*

樹皮上ニ生ジ、微小ナレドモ密生シテ黃褐色ヲ呈ス。莖ハ直立、少數ノ枝ヲ分ツ。葉ハ線狀、漸尖頭。內側ノ雌花葉ノ二枚ハ鞘狀トナリ、柄ノ大部分ヲ包ミテ高襟狀ナリ。子嚢ハ圓筒狀楕圓形。帽ハ子嚢ノ全部ヲ被ヒ、縱襞皺多シ。１ 全形(大ナルモノノ⅗大) ２ 子嚢ヲ有スル莖頂 ３ 葉 ４ 葉ノ上部 ５ 三枚ノ雌花葉ト開口セル子嚢 ６ 帽ノ全形及橫斷面。

かわごけ　むくむくしみずごけ
みのごけ　かぎばだんつうごけ
さやごけ　ひめはいからごけ

→ さくいん

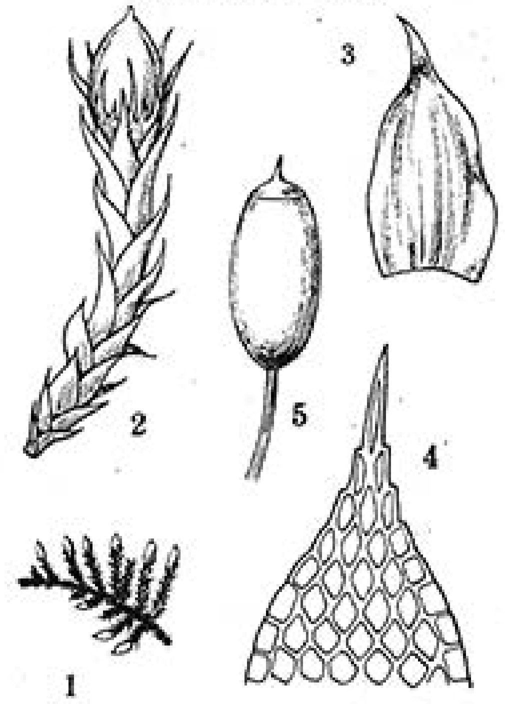
くちべにひめごけ

Venturiella japonica *Broth.*

樹皮ニ着生。微小ニシテ黃褐綠色。莖ハ匍匐シ、枝ハ多數アリテ直立又ハ斜上ス。葉ハ廣楕圓形ニシテ短キ披針狀ノ尖頭ヲ有シ、尖頭部ニハ二三ノ鋸齒アリ、細胞ハ粗大。子嚢ハ枝頂ニ僅ニ突出シ、ソノ口部ハ紅色ナリ。帽ハ黃色、子嚢ノ大部分ヲ被フ。１ 全形(⅗大) ２ 子嚢アル枝 ３ 葉 ４ 葉ノ上部 ５ 子嚢。

第２９５２圖

蘚類



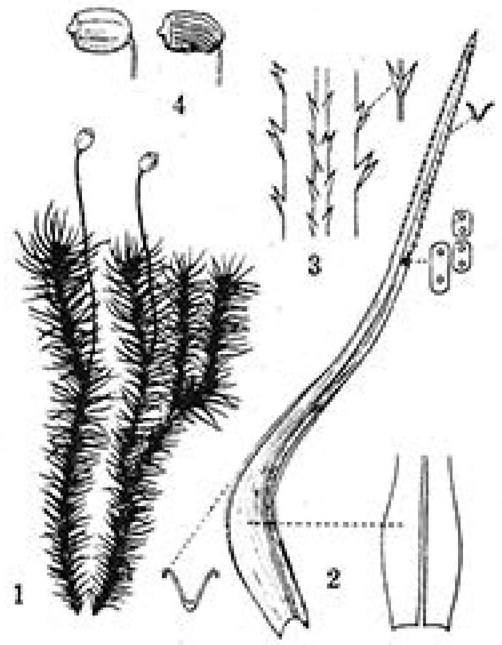
ちぢればたまごけ

Bartramia crispata *Schimp.*

地上ニ生ジ、黃褐色、全體軟。莖ハ直立、單一又ハ少數分枝、赤褐色ノ假根ハ上部ニマデ生ズ。葉ハ乾キテ內曲又ハ旋曲シ、長楕圓狀直立ノ基脚ヨリ甚ダ長キ線狀、邊緣ハ基脚ノ上部ニテ外反曲、先端ニ鋭鋸齒雙生、中肋背面ニ鋭齒、細胞ニ一二ノ乳頭。子嚢ハ球形、稍六稜、乾キテ縱皺多シ。１ 全形(⅗大) ２ 葉 ３ 葉ノ上部背面 ４ 子嚢(右ハ乾燥形)。

第２９５３圖

蘚類



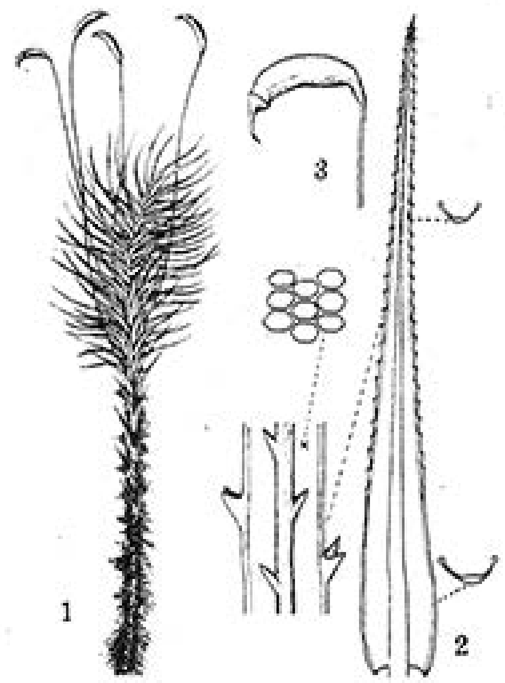
むくげひのきごけ

Rhizogonium Dozyanum *Lac.*

山地林間ノ地上ニ生ジ、莖ハ直立、上部ニマデ赤褐色ノ假根密生。葉ハ長サ 8–9 mm、披針狀鑿形、長キ漸尖頭、溝狀ニ凹ム、邊緣ハ厚ク、全長ノ⅘以上ニ雙鋸齒アリ、中肋ノ背面ニモ二列ノ齒アリ。柄ハ長クシテ赤褐色。子嚢ハ傾斜乃至水平、少シク彎曲シ赤褐色。１ 全形(⅗大) ２ 葉(附、一部廓大、斷面及細胞) ３ 子嚢。

第２９５４圖

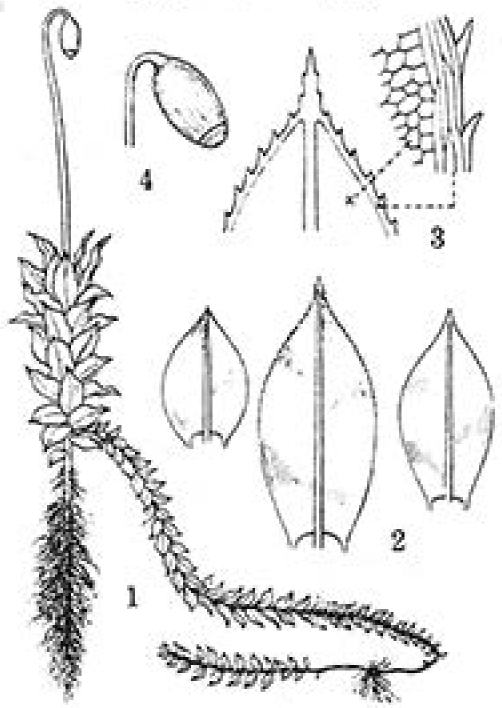
蘚類



ひなのはいごけ
たまごけ　ちぢればたまごけ
ひのきごけ　いたちのしっぽ

第2955圖

蘚類



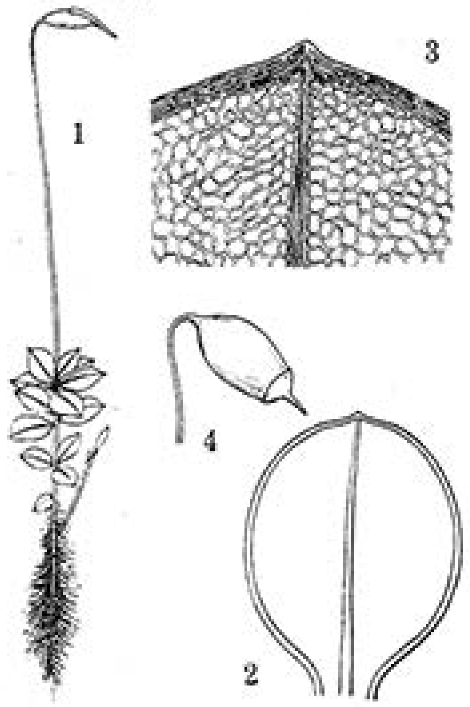
こつぼちゃうちんごけ

Mnium trichomanes *Mitt.*

地上ニ生ジ、莖ハ直立、單一ナレドモ往々嫩枝出デ地上ニ平臥伸長ス。葉ハ狹キ基脚ヨリ廣橢圓形・長橢圓形・稍倒卵狀長橢圓形、鋭頭部ハ中肋ノ突出ニヨリテ鋭尖、邊緣ニハ五-六列ノ細長キ細胞ノ緣廓アリ、又上半部ニハ鋭鋸齒アリ。子嚢ハ橢圓形、下垂。蓋ハ半球狀。 1 全形(3/5大) 2 葉三箇 3 葉先部 4 子嚢。

第2956圖

蘚類



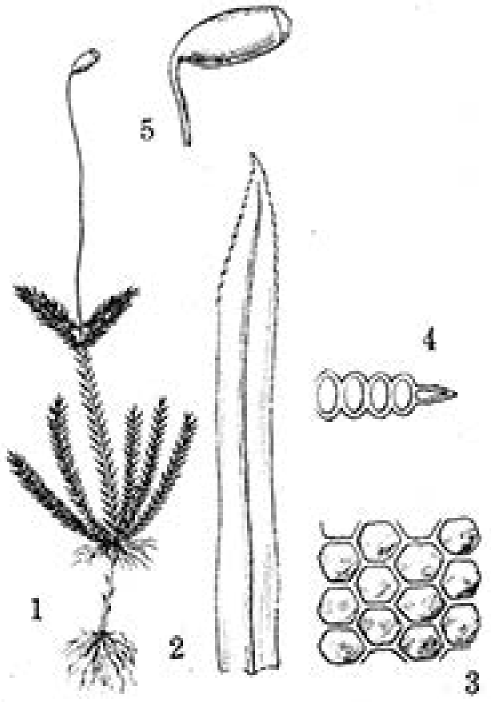
うちはちゃうちんごけ

Mnium punctatum *Hedw.*

林間ノ地上・朽木上ニ生ジ、帶赤褐綠色。莖ハ直立シ、嫩枝ハ匍匐ス。下部ノ葉ハ小サク、上部ノ葉ハ大、廣橢圓又ハ倒卵狀橢圓形、基脚ハ狹シ、中肋ハ先端ニ達シ、廣キ緣廓アリテ全邊、細胞ハ大キクシテ肉眼ニテ點狀ニ見ユ。子嚢ハ水平乃至下垂シ、長キ柄上ニアリ。1 全形 (略3/5大) 2 葉 3 葉ノ上部(放大) 4 子嚢。

第2957圖

蘚類



こばのちゃうちんごけ

Mnium microphyllum *Doz. et Molk.*

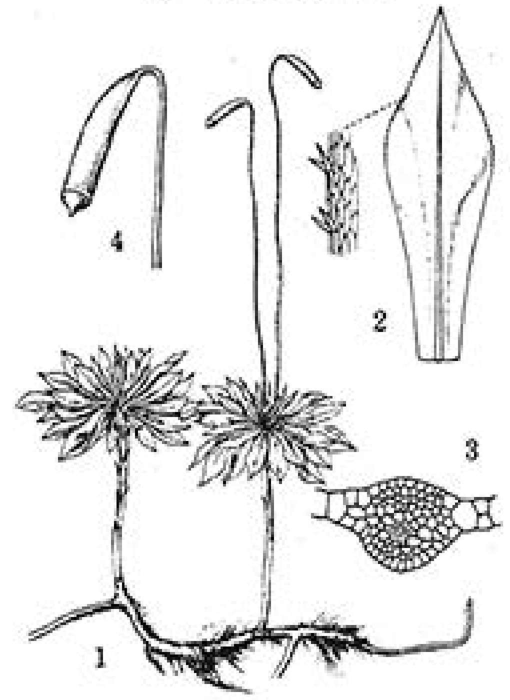
地上ニ生ジ、莖ハ單一又ハ多少分枝シテ直立。葉ハ線狀披針形、尖頭部ニ鋸齒アリ、乾燥シテ多少內曲ス、細胞ハ表裏兩面ニ突出シテ疣頭 (Mamilla) ヲナス。此ノ葉ノ特徴ハちゃうちんごけ屬中特異ナリ。子嚢ハ長柄上ニアリテ橢圓形、斜上乃至水平ノ位置ヲトル。1 全形(3/5大) 2 葉 3 葉ノ細胞ノ平面觀 4 葉ノ橫斷面ノ一部(邊緣部) 5 子嚢。

こつぼごけ　こつぼちょうちんごけ
うちわちょうちんごけ
こばのちょうちんごけ

→ さくいん

第2958圖

蘚類



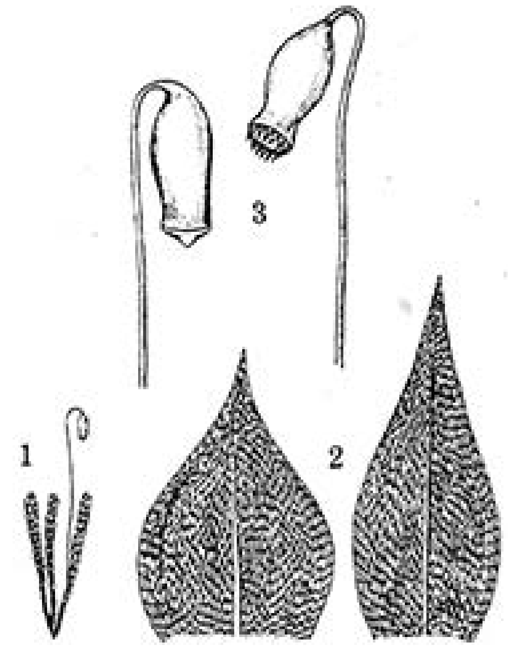
おほからかさごけ

Rhodobryum giganteum *Par.*

地上・朽木上ニ生ジ、莖ハ直立。葉ハ莖頂ニ叢生シテ全體傘狀ヲナス、狹キ基脚ヲ有スル倒卵狀長橢圓形、鋭頭、長サ15-20mm、幅廣キ所4-5mm、上半部邊緣ニ鋭キ鋸齒雙生、中肋橫斷面ノ中心部ニ小柔細胞群アリ。子嚢ハ長キ筒狀、褐色、長キ柄上ニアリ。1 全形(3/10大) 2 葉及邊緣部(放大) 3 中肋橫斷面 4 子嚢。

第2959圖

蘚類



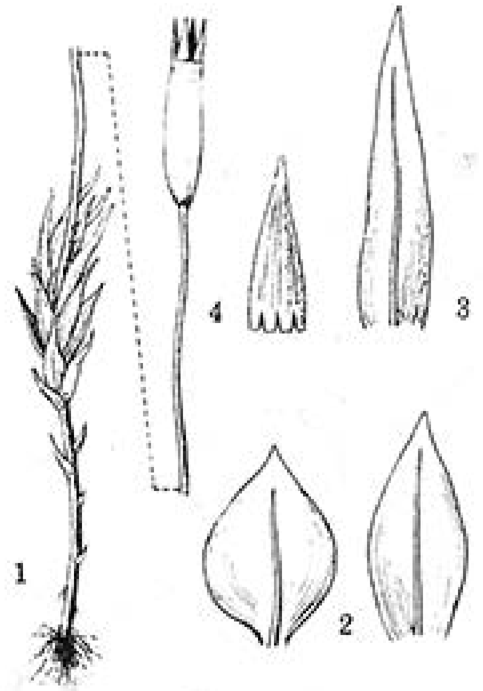
しろがねまごけ

Bryum argenteum *L.*

地上・石上・樹皮上・板塀等ニ生ジ、小形ナレドモ密生シ、淡綠色乃至銀白色。莖ハ短ク直立。葉ハ覆瓦狀ニ密生シ、大ニ凹ミ、廣卵形・倒卵形・廣橢圓形ニシテ鋭頭、中肋ハ上部ニテ消失ス。葉ノ上部乃至中央マデノ細胞ハ大抵空虛ナリ、之レ全體ノ銀白色ヲ呈スル所以。子嚢ハ下垂、柄ト共ニ褐色。1 全形(3/5大) 2 葉 3 子嚢(脫蓋セルモノトセザルモノ)。

第2960圖

蘚類



くちきのあかごけ

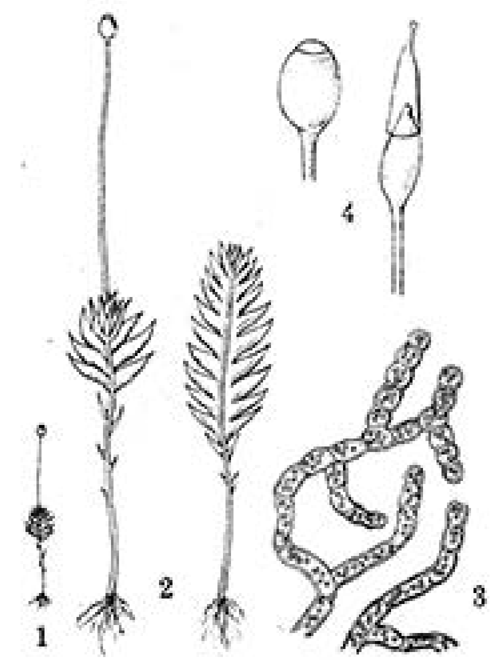
Georgia pellucida *Rab.*

朽木上ニ生ジ、赤褐色。莖ハ直立、單一。葉ハ莖ノ下部ノモノハ卵形、上部ノモノハ長橢圓形、何レモ短鋭頭、全邊。雌花葉ハ披針狀ニシテ鋭頭。柄ハ長ク、子嚢ハ圓筒形ニシテ柄上ニ直立ス。緣齒ハ四箇、蟲眼鏡ニテ能ク見ユ。帽ノ下部ハ數裂ス。1 全形(約自然大) 2 葉 (左ハ下部ノモノ、右ハ上部ノモノ) 3 雌花葉 4 帽。

おおかさごけ　からかさごけ　れんげごけ
ぎんごけ　しろがねまごけ
よつばごけ

第２９６１圖

蘚類



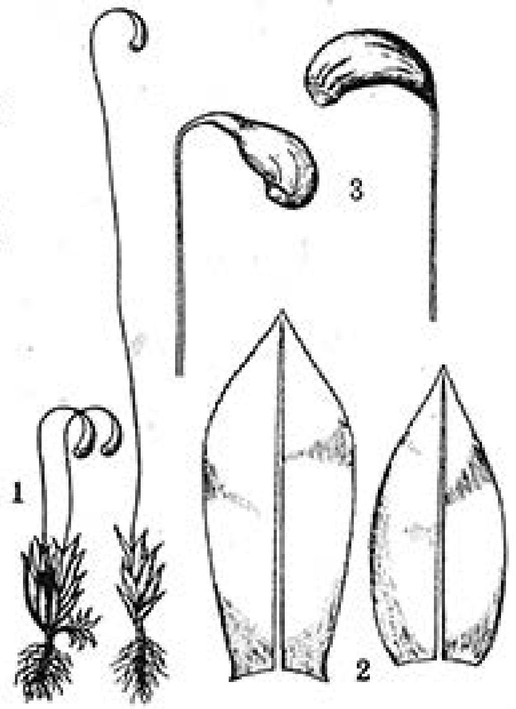
ひかりごけ

Schistostega osmundacea *Mohr.*

光ノ少ナキ洞穴ノ地上、稀ニ平地上ニ生ジ、微小ニシテ大抵絲狀體ヲ伴フ。絲狀體ハ入射光線ヲ能ク屈折反射ス。莖ハ單一。葉ハ二列、莖ニ縱ニ着生シ、相互接着スルモノ多シ。異株。子嚢ハ楕圓形。柄ハ長シ。蓋ハ圓笠形。1 雌株全形(3/5大) 2 左ハ雌株　右ハ雄株(放大) 3 絲狀體 4 帽ヲ被レル幼キ子嚢ト帽ヲ脫シタル老成ノ子嚢。

第２９６２圖

蘚類



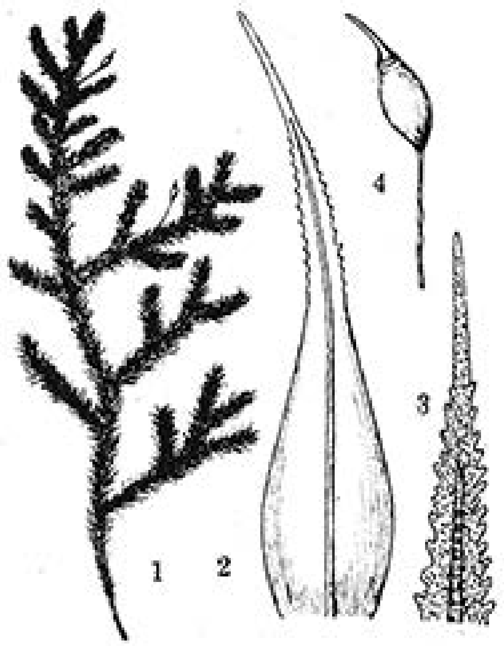
しめりへうたんごけ

Funaria hygrometrica *Sibth.*

地上ニ生ジ、莖ハ短ク、通常單一。葉ハ大ナルモノ莖頂ニ密生シテ展開、乾ケバ蕾狀ニ集合、長卵狀長楕圓形・長楕圓形・倒卵狀長楕圓形等ニシテ鋭頭、全邊又ハ上部ニ鋸齒アリ、中肋ハ葉ノ先端ニ達ス。柄ハ2–10cm、黃色後ニ赤色、乾ケバ撚捩ス。子嚢ハ不相稱ノ洋梨形、傾斜乃至下垂。蓋ハ扁圓錐形。1 全形(3/5大)　2 葉 3 子嚢(左ハ乾燥狀態)。

第２９６３圖

蘚類



たかねしもふりごけ

Rhacomitrium hypnoides *Lindb.*

高山ノ岩上・地上ニ生ジ、帶白黃褐色、下部往々黑色。莖ハ長サ種々ニシテ3–30cm、短キ小分枝多シ。葉ハ長楕圓狀ノ基脚ヨリ長キ披針狀、葉ノ上部ハ白色ニシテ缺刻狀鋸齒ト乳頭多シ。柄ハ短ク約4mm、粗糙。子嚢ハ次ノ種ニ似タレドモ遙ニ小サシ。1 全形(3/5大) 2 葉(展開) 3 葉先部 4 子嚢。

ひかりごけ
ひょうたんごけ
しもふりごけ　たかねしもふりごけ

→ さくいん

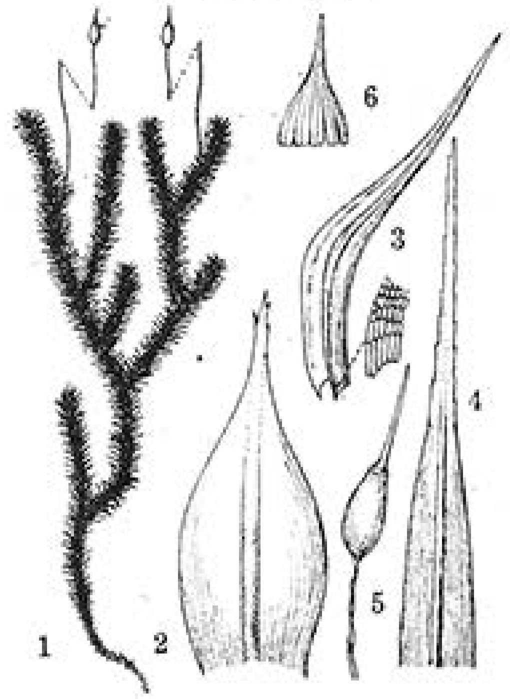
うすじろしもふりごけ

Rhacomitrium canescens *Brid.*

岩上・地上ニ生ジ、黃褐色、下部往々帶黑、上部僅ニ帶白色。莖ハ直立、少數ノ分枝アリ。葉ハ密生、廣楕圓又ハ長楕圓形ニシテ、短キ或ハ長キ披針狀尖頭、尖頭部ハ白色ニシテ小鋸齒アリ、全體溝狀ニ凹ム。柄ハ長クシテ平滑。子嚢ハ楕圓形又ハ卵狀楕圓形。蓋ノ嘴ハ長シ。帽ノ下部ハ數裂ス。1 全形(3/5大)　2 葉(展開)　3 葉(自然形) 4 葉先部　5 子嚢　6 帽。

第２９６４圖

蘚類



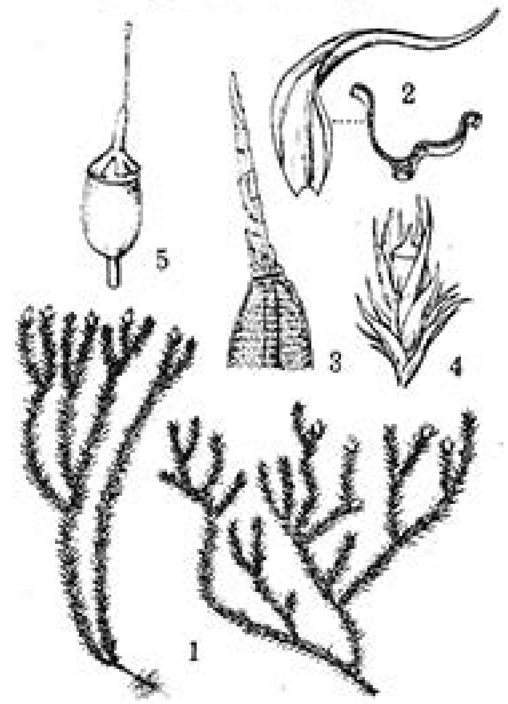
あかみのぎばうしゅごけ

Grimmia apocarpa *Hedw.*

岩上ニ生ジ、黃綠乃至暗綠色。莖ハ多數分枝シ、多數叢狀ニ生ズ。葉ハ楕圓狀ニシテ凹メル基脚ヨリ溝狀ヲナセル披針形部アリテ、先端ハ無色細胞ヨリ成ル線狀ヲナス。柄ハ短ク、子嚢ハ葉間ニ沈在シ、赤褐色ヲ呈ス。1 全形(3/5大) 2 葉 3 葉ノ先端(放大)　4 葉間ニ沈在スル子嚢 5 帽ヲ被レル子嚢。

第２９６５圖

蘚類



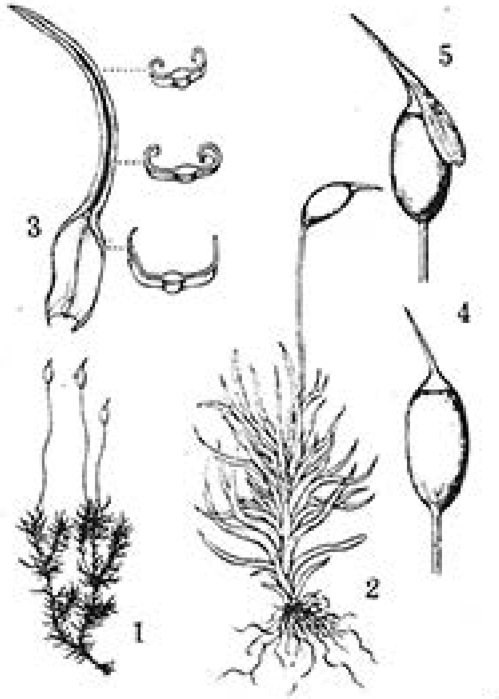
みどりせんぼんごけ

Weisia viridula *Hedw.*

地上ニ生ジ、鮮綠色。莖ハ多少分岐ス。葉ハ長楕圓形ニシテ凹メル基脚ヨリ披針狀ヲナシ、ソノ披針狀部ノ邊緣ハ大ニ內卷曲ス。子嚢ハ長柄上ニアリテ長楕圓形ヲナシ、直立或ハ傾斜ス。1 全形(3/5大) 2 全形(放大)　3 葉　4 子嚢　5 帽ヲ被レル子嚢。

第２９６６圖

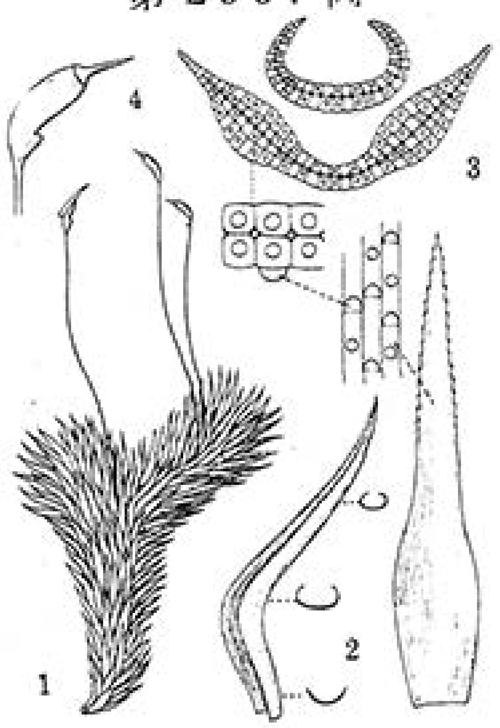
蘚類



えぞすなごけ　すなごけ　うすじろしもふりごけ
ぎぼうしごけ　あかみのぎぼうしごけ
つちのうえのこごけ

第2967圖

蘚類



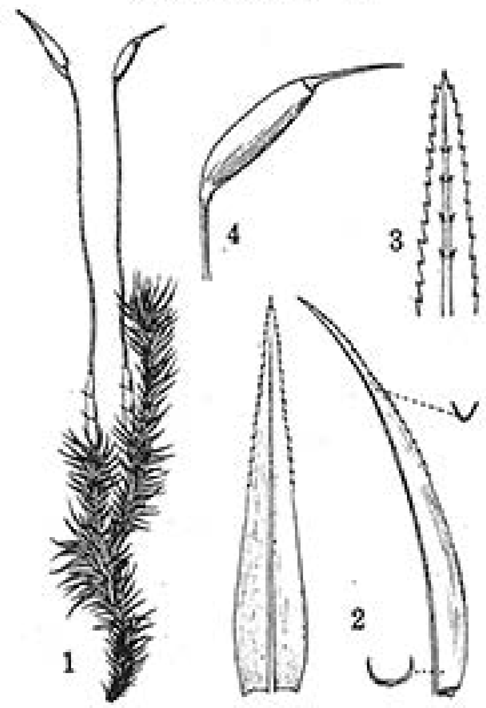
とらのをおきなごけ

Leucobryum scabrum *S. Lac.*

地上・露出樹根上ニ生ジ、帶白淡綠色、大形ノおきなごけ。莖ハ直立又ハ傾斜、少數分枝。葉ハ長楕圓狀、直立ノ基脚ヨリ鑿狀披針形、邊緣ノ上部ハ粗ニ小鋸齒、背面細胞ノ先端ハ乳頭狀突出、横斷面ニテハ中央ニ方形ノ小葉綠體ヲ含ム小細胞アリテ他ハ皆透明大形、邊緣四五列ハ小形。1 全形(3/5大) 2 葉(自然形ト展開) 3 葉ノ横斷面(上部ト下部) 4 子嚢(基部ニ嗉嚢狀ノ突起アリ)。

第2968圖

蘚類



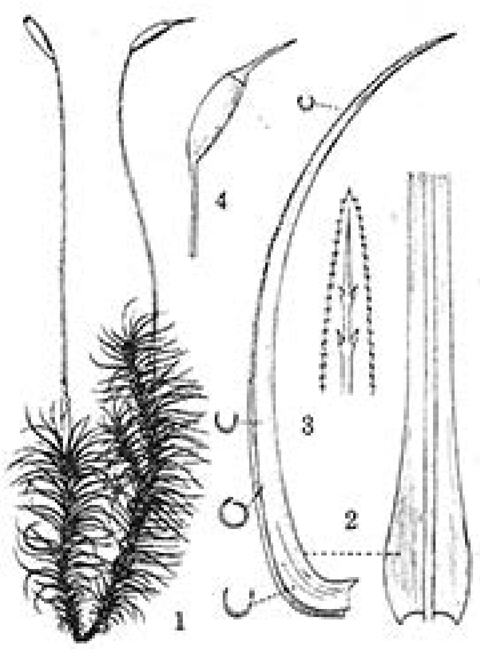
ながみしっぽごけ

Dicranum nipponense *Besch.*

地上ニ生ジ、莖ハ直立。葉ハ少シク弓曲又ハ弓曲セザル長楕圓狀披針形ニシテ基脚ヨリ展開、上部ハ龍骨狀ニ凹ミ、中央部以上ノ邊緣ニ鋭齒、中肋背面上部ニモ二列ノ鋭齒アリ。乾キテ密ニ接近シ、一側ニ偏向ス。葉長5-6mm位。子嚢ハ長サ4mm位、圓筒狀、楕圓形、褐色。1 全形(3/5大) 2 葉(右ハ自然形側面、左ハ展開) 3 葉ノ上部背面 4 子嚢。

第2969圖

蘚類



おほしっぽごけ

Dicranum japonicum *Mitt.*

地上ニ生ジ、莖ハ直立。葉ハ楕圓形、直立ノ基脚ヨリ弓曲セル甚ダ長キ線狀鑿形、中央部以上ノ邊緣ニ小鋸齒、中肋上部背面ニモ二列ノ鋭齒アリ、全體溝狀ニ凹ミ、乾キテ一側ニ偏向シ、緩ク接近ス。葉長8-11mm位。子嚢ハ長サ3mm位、圓筒狀楕圓形、褐色。1 全形(3/5大) 2 葉(右ハ展開) 3 葉ノ上部背面 4 子嚢。

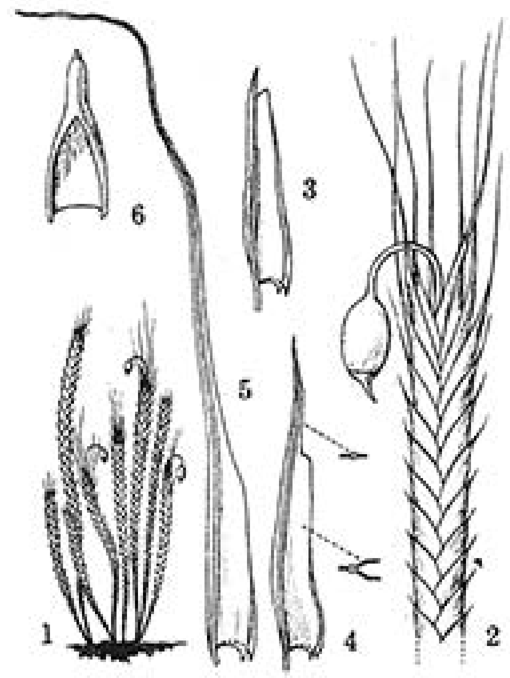
おおしらがごけ おきなごけ とらごけ
ながみしっぽごけ
しっぽごけ おおしっぽごけ

いはまえびごけ

Bryoxiphium Savatieri *Mitt.*

山地ノ岩上・地上ニ生ジ、黄褐綠色。莖ハ單一、乾キテ往々弓曲ス。葉ハ二列、密生、莖ヲ抱キテ覆瓦狀、長楕圓狀披針形、凹頭、中肋ハ强壯ニシテ多少葉先ヨリ突出シ、長キ又ハ短キ漸尖頭トナル、中肋ノ背面ニハ狹キ翼部アリ。子嚢ハ點頭シ、雌花葉ノ先端ハ遙ニ高シ。1 全形(3/5大) 2 莖頂ノ一部 3,4 葉ノ側面 5 雌花葉ノ側面 6 帽。

第2970圖



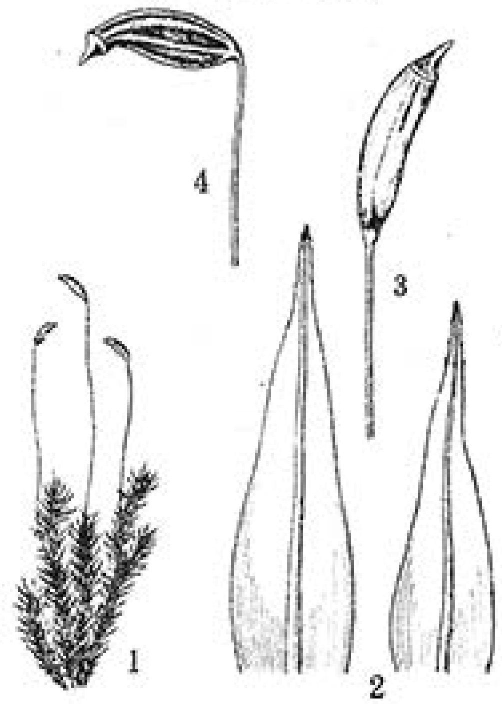
蘚類

むらさきやねごけ

Ceratodon purpureus *Brid.*

地上・石上・草葺ノ屋上等ニ生ジ、葉莖部ハ綠色ナレドモ往々赤紫色ヲ帶ビ、又柄及子嚢ハ黄色・紅色・紅紫色ヲ呈ス。莖ハ直立、少數ノ分枝。葉ハ長楕圓狀披針形、漸尖頭、邊緣ハ下部ヨリ上部マデ外旋シ、頂上ニ近ク平坦、コノ所ニ粗鋸齒アリ。子嚢ハ傾斜、乾キテ四五ノ溝・稜アリ。1 全形(3/5大) 2 葉 3 子嚢(濕ヒタル時ノ形) 4 子嚢(乾燥狀態)。

第2971圖



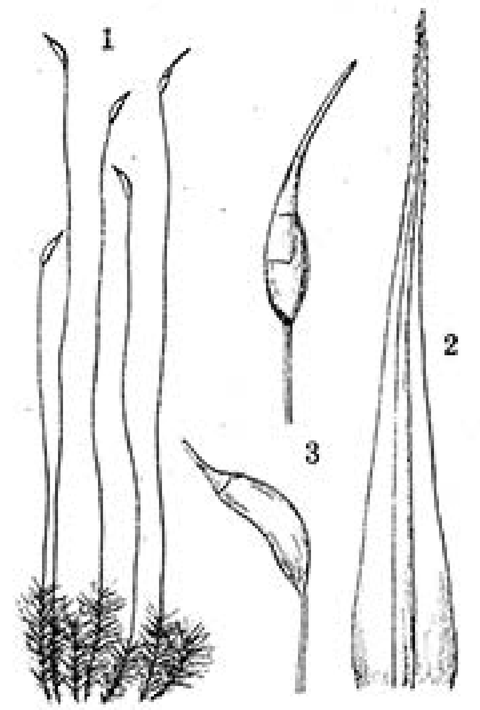
蘚類

べにえきんしごけ

Ditrichum pallidum *Hamp.*

地上ニ生ジ、莖ハ直立シテ短ク、單一。葉ハ披針狀鑿形ニシテ長キ漸尖頭、上部ニ鋸齒アリ。柄ハ長クシテ初メ黄色、後ニ光澤アル帶黄紅色ニシテ美ナリ。子嚢ハ稍不相稱ニシテ僅ニ彎曲ス。1 全形(3/5大) 2 葉 3 子嚢(帽ヲ被レルモノト、脫帽ノモノ)。

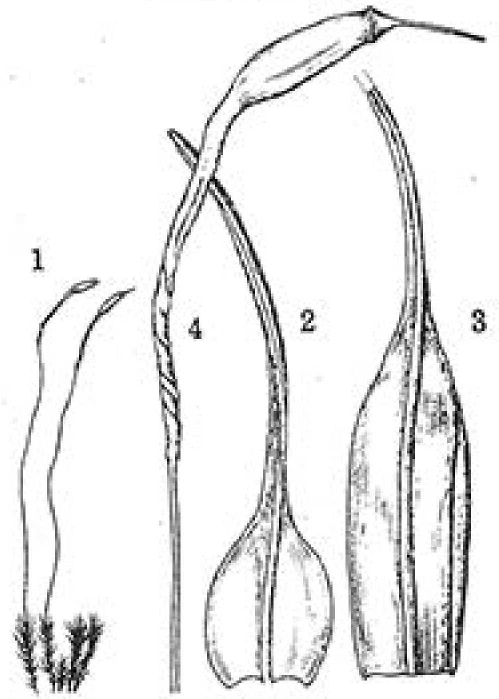
第2972圖



蘚類

えびごけ いわまえびごけ
やのうえのあかごけ むらさきやねごけ
きんしごけ

第 2973 圖



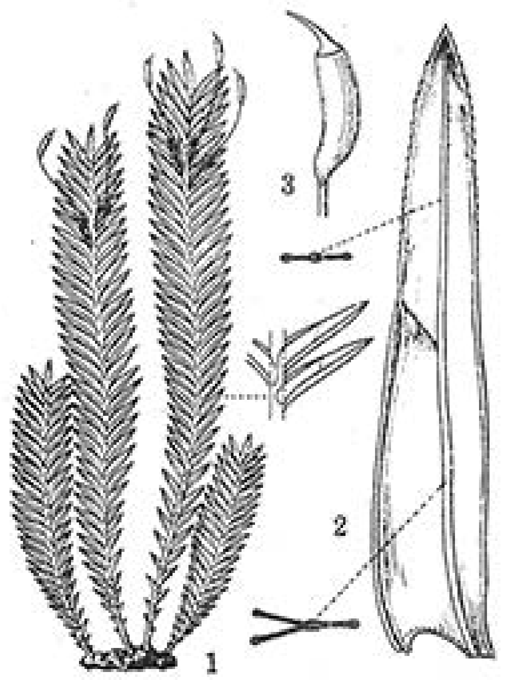
蘚類

かまがたながだいごけ

Trematodon drepanellus *Besch.*

地上ニ生ジ、黄褐綠色、叢生。莖ハ直立、單一。葉ハ廣橢圓形ノ基脚ヨリ急ニ線狀鑿形ニシテ凹メル先端部アリ、上部ニハ鋸齒アリ。雌花葉ハ長橢圓狀ノ基脚アリテ線狀鑿形トナル。子嚢ノ下部ニハ長キ頸部アリテ長キ柄ニ連ル。1 全形(3/5大) 2 葉 3 雌花葉(子嚢柄ノ基部ニアル葉) 4 子嚢。

第 2974 圖



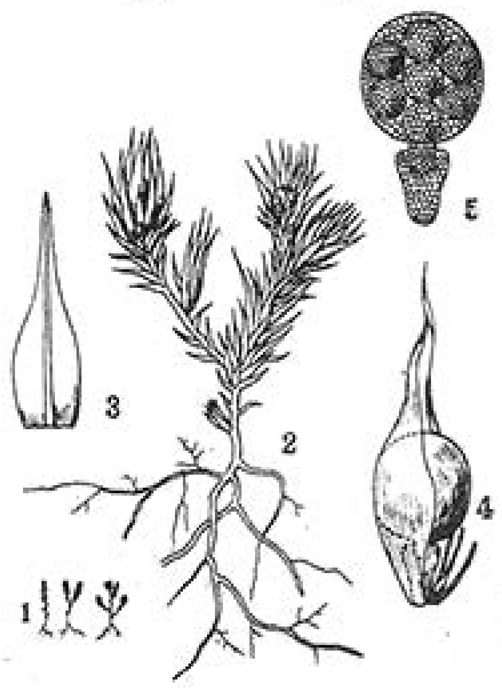
蘚類

おほばほうわうごけ

Fissidens japonicus *Doz. et Molk.*

地上・露出樹根上ニ生ジ、綠色乃至黄綠色。莖ハ平臥乃至傾斜、單一。葉ハ左右二列、披針形、鋭頭、下半部ノ上半側ハ二枚ニ分レ、ソノ基部ハ莖ヲ抱ク、邊緣ハ稍透明ニシテ粗ニ大小不同ノ鋸齒アリ。子嚢ハ圓筒狀ニシテ少シク彎曲シ、約1cm位ノ柄上ニアリテ褐色。1 全形(3/5大) 2 葉(三倍大)及横斷面ノ槪形 3 子嚢。

第 2975 圖



蘚類

みやこのつちごけ

Archidium tokyoënse *Okam.*

地上ニ生ズル微小ナル蘚。莖ハ 2–5 mm ノ高サ、單一又ハ少數ノ分枝ヲナス。葉ハ莖ノ上部ノモノ大キクシテ 1mm 位ノ長サ、橢圓狀ノ基脚ヨリ鑿形ヲナシテ凹ミ、上部ニ鋸齒アリ、中肋强壯ニシテ先端ニ達ス。子嚢ハ球形、葉間ニ沈在シ、大抵十六又ハ二十箇ノ平滑ナル胞子ヲ藏ス。1 全形(3/5大) 2 全形(放大) 3 葉 4 雌花葉ト子嚢 5 子嚢(鞘ヲ伴フ)。

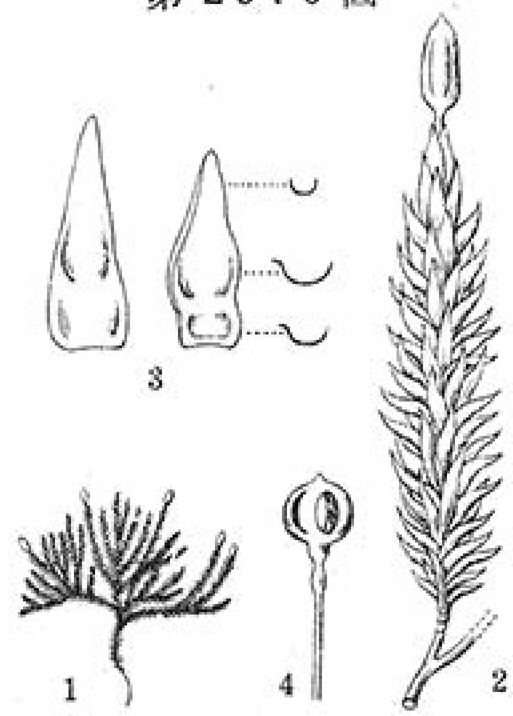
ゆみだいごけ　かまがたながだいごけ
ほうおうごけ　おおばほうおうごけ
みやこのつちごけ

たかねくろごけ

Andreaea Fauriei *Besch.*

高山ノ岩上ニ生ジ、帶黒赤褐色。莖ハ直立シ多數ニ分枝ス。葉ハ卵狀披針形ニシテ鋭頭、中肋ナシ、上部ノ細胞ハ方形ニシテ、背面ニ一箇ノ大ナル乳頭アリ。子嚢ハ1.6mmノ柄上ニアリテ卵狀長橢圓形、熟シテ四縦裂開ス。蘚蓋及緣齒ナシ。1 全形(3/5大) 2 子嚢アル枝 3 葉及ソノ横斷面 4 裂開セル子嚢。

第 2976 圖



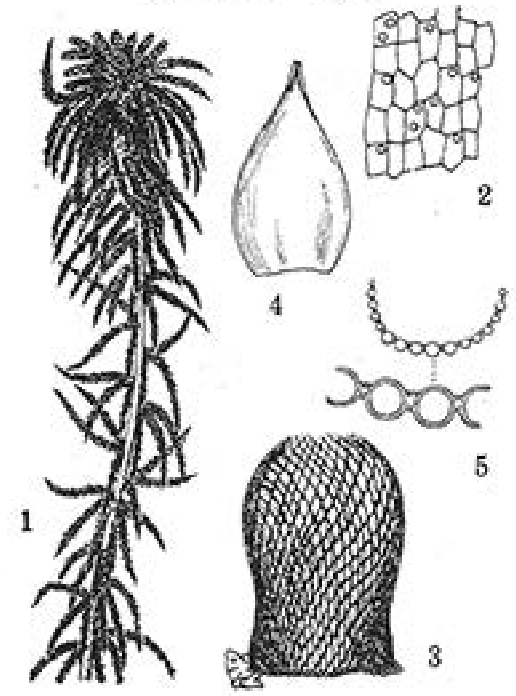
蘚類

こふさみづごけ

Sphagnum Girgensohnii *Russ.*

濕地ニ生ジ、黄褐綠色。莖ノ表皮細胞ハ二乃至四層、最外層ノ表面ニハ一二ノ圓形孔アリ。枝ハ五箇位叢生。莖葉ハ舌狀、頂端少シク截頭ニシテ總狀ノ裂片アリ。枝葉ハ廣橢圓形、鋭頭部ハ溝狀ニ凹ミテ截頭。葉綠細胞ノ横斷面ハ稍方形ニシテ透明、透明細胞ハ兩面ニ突出ス。1 全形(3/5大) 2 莖ノ最外表皮ノ外面 3 莖葉 4 枝葉 5 枝葉ノ横斷面。

第 2977 圖



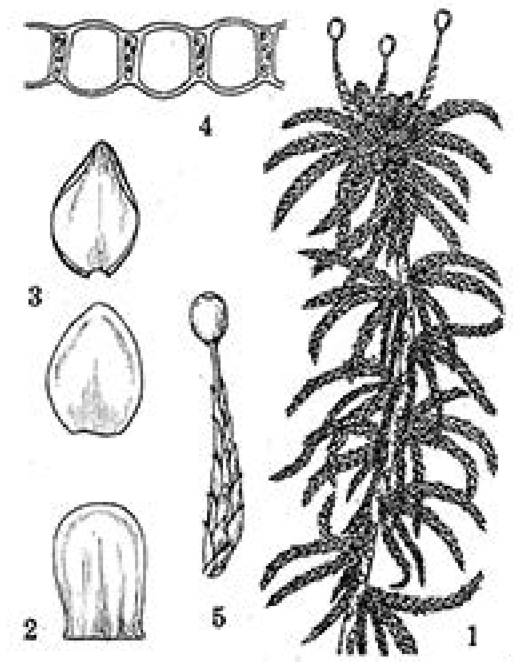
蘚類

おほみづごけ

Sphagnum cymbifolium *Warnst.*

多濕地ニ生ジ、淡褐綠色。莖ハ直立シ、枝ハ叢ヲナシ、展開枝三、下垂枝二ヨリ成ル。莖葉ハ粗ニ生ジテ倒卵狀舌形。枝葉ハ密生シ、廣卵狀鈍頭、舟形ニ凹ム、ソノ横斷面ニテ葉綠體ヲ含ム細胞ハ梯形ヲナシ、透明細胞ハ下面ニ凸出ス。1 全形(約3/5大) 2 莖葉 3 枝葉 上ハ自然形、下ハ展開セルモノ 4 枝葉ノ横斷面 5 子嚢ヲ附ケタル枝。

第 2978 圖

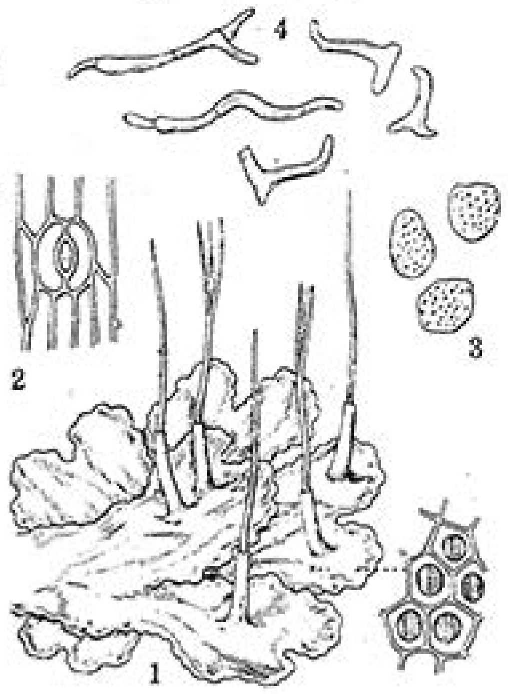


蘚類

くろごけ　たかねくろごけ
ほそばみずごけ　こふさみずごけ
おおみずごけ　みずごけ

第 2979 圖

苔類



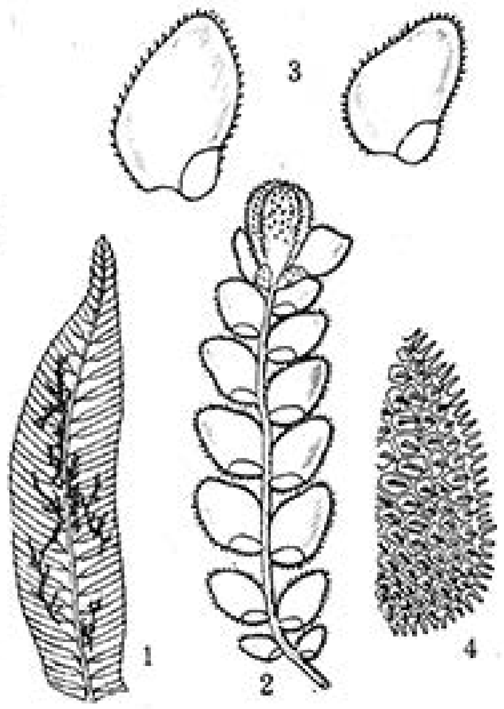
にはつのごけ

Anthoceros laevis *Lindb.*

地上ニ生ジ、葉狀體ハ淡綠、柔軟、平滑、邊緣ハ波狀ノ小片ニ分ル、氣孔・氣孔區劃ナシ。子嚢ハ長角狀、熟シテ先端ヨリ漸次ニ二縱裂、中央ニ髓柱アリ、子嚢ノ外壁細胞ニ高等植物ノ如キ氣孔アリ。胞子ハ 35–45μ。僞彈絲ハ一－四細胞。葉狀體・子嚢壁・胞子等ノ各細胞ニ大形一箇ノ葉綠體アリ。1 全形(3/5大 附、表面細胞) 2 子嚢壁氣孔 3 胞子 4 僞彈絲。

第 2980 圖

苔類



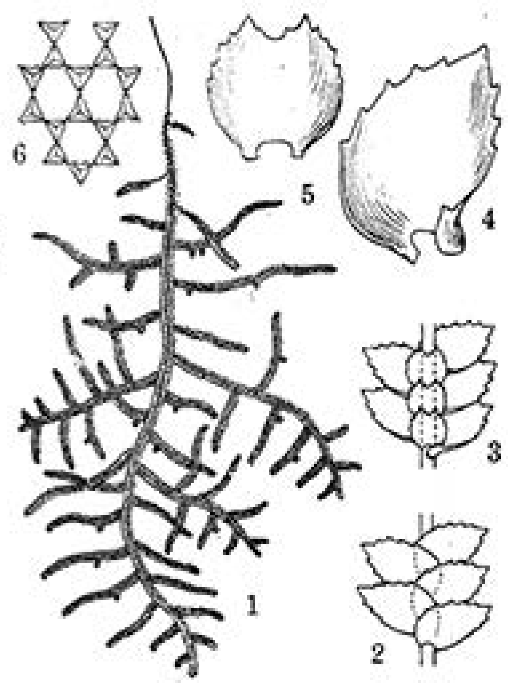
うにばえふじゃうごけ

Physocolea venusta (*Sand. Lac.*) *St.*

羊齒又ハ常綠葉上ニ着生スル可憐ナル苔類ニシテ暖地產。淡綠色。莖ハ平臥シテ多クノ枝ヲ分ツ。葉ハ大小二片ニ分レ、大片ハ卵形、鈍頭ニシテ凹ミ、小片ハ大片ノ腹面ニ位シ嚢狀ニ凹ム。葉ノ細胞ハ多角形、ソノ背面ニハ一箇ノ甚ダ長キ乳頭ヲ有ス。但シ小片ニハ之ヲ缺ク。1 羊齒ノ羽片上ニ着生セル全形 2 枝ノ放大 3 葉(腹面) 4 葉ノ一部(放大)。

第 2981 圖

苔類



しだれごへいごけ

Ptychanthus striatus *Nees.*

幹皮・樹枝上ニ生ジ、黃褐色。莖ハ根狀ノ部分ヨリ始マリテ再羽狀ニ分枝シ、長ク下垂ス。葉ハ左右二列、半心臟形、鋭頭、基脚ノ腹側ニ小片アリ、邊緣ニハ粗大ノ鋸齒アリ。下葉ハ狹キ基脚アリテ略圓形、頂端凹入シテ二箇ノ鋭頭ヲ有シ、邊緣ニ粗鋸齒アリ。葉及下葉ノ細胞ハ厚角狀。1 全形(3/5大) 2 枝ノ背面 3 枝ノ腹面 4 葉 5 下葉 6 葉ノ細胞。

つのごけ　にわつのごけ
うにばようじょうごけ
しだれごへいごけ

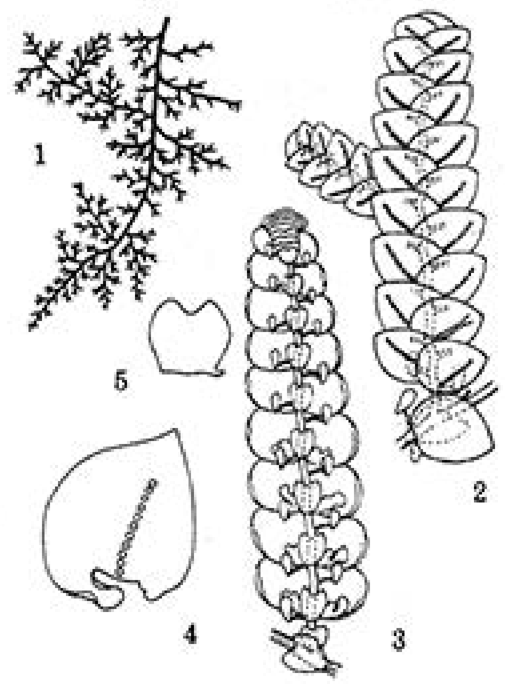
→ さくいん

しだれやすでごけ

Frullania appendicurata *Steph.*

樹皮・岩上ニ着生、先端往々遊離下垂ス。赤褐色。莖ハ再羽狀ニ分枝シ、小枝ハ短ク稍離ル。葉ハ左右二列、卵形、鋭頭、手前ノ基脚ハ大ナル耳(附屬物)ヲナシ、溝狀ニ凹ミテ縮ミ、下葉ト壺狀片トノ間ニ位ス、細胞ニハ一・二列ノ中肋列アリ。壺狀片ハ莖ヨリ離ル。下葉ハ先端彎入ス。1 全形(3/10大) 2 背面(放大) 3 腹面 4 葉 5 下葉。

第 2982 圖



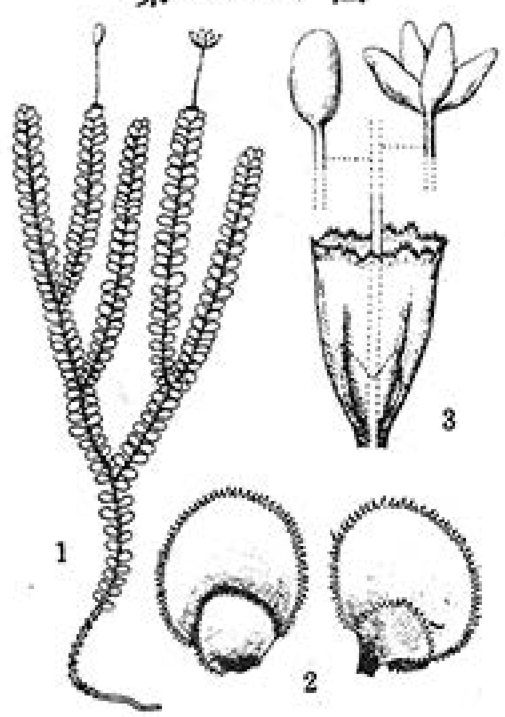
苔類

うにばひしゃくごけ

Scapania spinosa *Steph.*

陰地上產。莖ハ平臥シ、二・三回叉狀分枝ス。葉ハ大小二片ニ分レ、大片ハ腹面ニ、小片ハ背面ニ位シ、大片ノ中央ニハ龍骨狀ノ襞アリ、邊緣ニハ單細胞ヨリ成レル棘狀裂片列アリ、葉面ノ細胞ハ兩面ニ密ニ大形ノ乳頭アリ。外被膜ハ扁平ノ壺狀、口部ハ截形ニシテ棘狀裂片アリ。1 全形(3/5大) 2 葉(左ハ背面、右ハ腹面) 3 外被膜及子嚢。

第 2983 圖



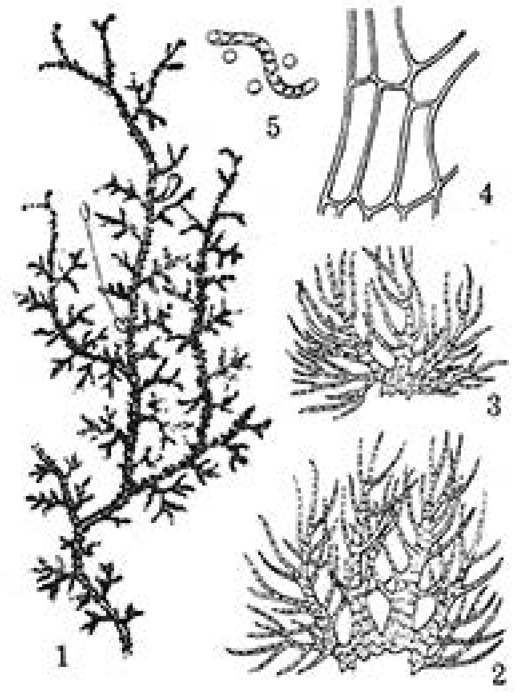
苔類

あをじろむくむくごけ

Trichocolea tomentella *Lindb.*

多濕地ニ生ジ、帶白淡綠色。莖ハ多數ノ小羽狀分枝ヲ有シ、平臥重疊密生ス。葉ハ左右二列ヲナシ、基部ニ近クマデ三－四裂シ、各裂片ハ鑿形ヲナシ、邊緣ニハ細胞列ヨリ成リテ往々分岐セル長キ剛毛狀部アリ。細胞ハ細長シ。下葉ハ葉ニ似テ稍小形。1 全形(3/5大) 2 葉 3 下葉 4 葉ノ基脚部ノ細胞 5 胞子ト彈絲。

第 2984 圖



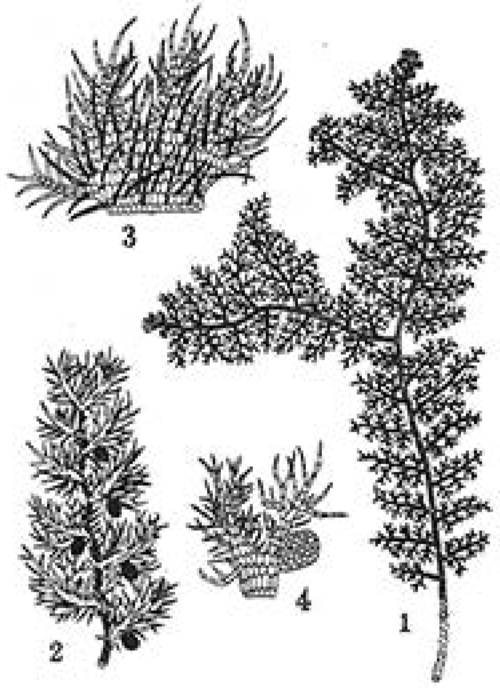
苔類

しだれやすでごけ
うにばひしゃくごけ
むくむくごけ　あおじろむくむくごけ

→ さくいん

第2985圖

苔類



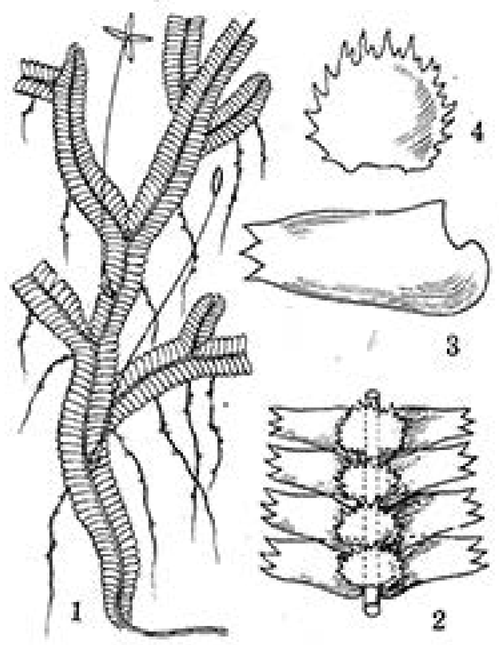
むくむくさはらごけ

Ptilidium Bisseti (*Mitt.*) *Evans.*

高山ノ森林濕地上ニ生ジ、淡綠色ニシテ少シク褐色ヲ帶ブルコトアリ。莖ハ三乃至四回羽狀分枝ヲナシ、長サ 8-15cm ニ達ス。莖葉ハ大キクシテ中央ニマデ四裂シ、邊緣ニハ細毛狀ノ裂片アリ、背面ニハ裂片ニ似タル毛ヲ密生ス。枝葉ハ莖葉ニ似タレドモ基脚狹ク、腹面ニ位スル一裂片ハ屢々嚢狀トナル。下葉ハ枝葉ニ似テ二裂ス。1 全形(1/10大)　2 枝ノ一部放大　3 莖葉(背面)　4 枝葉(腹面)。

第2986圖

苔類



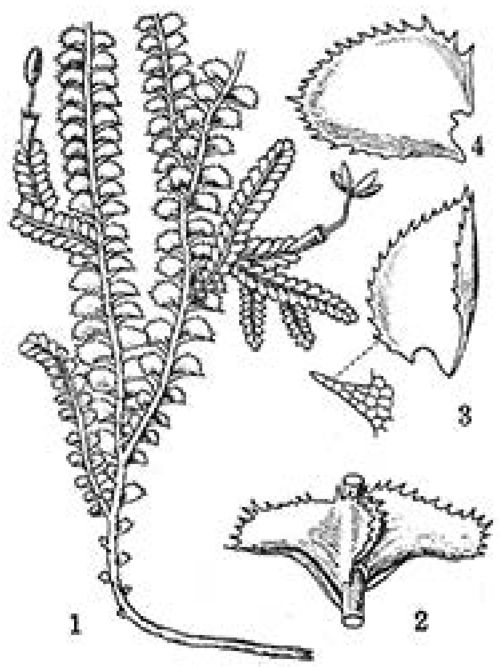
おほむかでごけ

Bazzania Pompeana *Mitt.*

林間ノ地上又ハ露出セル樹根上ニ生ジ、褐綠色。莖ハ匍匐シテ叉分シ、腹面ヨリ小葉アル纎匐枝ヲ多出ス、枝端ハ多クハ斜上屈曲ス。葉ハ左右二列、水平ニ展開シ、長橢圓狀、基脚ノ一方ニハ廣キ耳アリ、先端ニ三大鋸齒アリ。下葉ハ圓形、邊緣ニ大小ノ鋸齒アリ。子嚢ハ白色ノ長柄上ニアリテ褐色、後四裂ス。1 全形(3/5大)　2 枝ノ一部(腹面)　3 葉　4 下葉。

第2987圖

苔類



まるばたちむかでごけ

Plagiochila ovalifolia *Mitt.*

多濕地ニ生ジ、帶褐綠色ノ大形ナル苔ナリ。莖ハ平臥シ、先端ハ斜上シ、長キ枝ヲ分ツ。葉ハ左右二列ヲナシ、廣橢圓形、鈍頭、稍一半ハ廣ク、多少龍骨狀ニ凹ミ、邊緣ニハ大ナル鋸齒アリ。下葉ナシ。子嚢ハ長橢圓形ニシテ四裂展開ス。1 全形(3/5大)　2 二枚ノ葉ヲ附ケタル枝ノ一部(腹面觀)　3 葉　4 葉ヲ展開セルモノ。

さわらごけ　むくむくさわらごけ
むちごけ　おおむかでごけ
まるばはねごけ　まるばたちむかでごけ

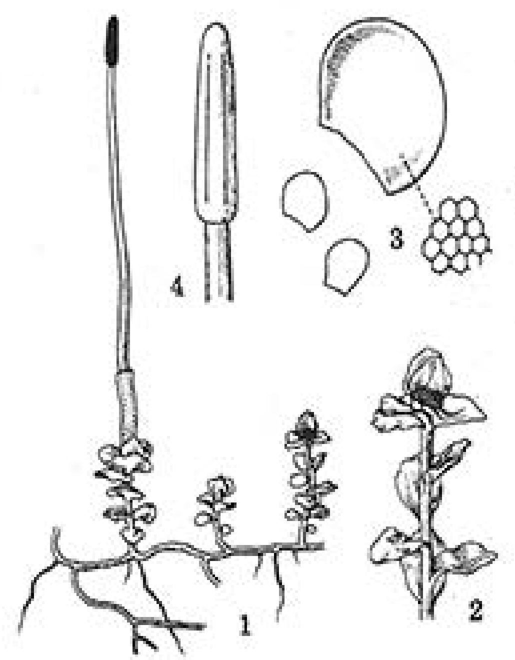
まるばこまちごけ

Calobryum mnioides *Steph.*

濕地ニ生ジ、容姿頗ル美ニシテ可憐ナル蘚類的ノ苔類。淡綠色。莖ハ多肉、屈曲シツツ匍匐シ、枝ハ直立ス。葉ハ下部ノモノ小サク、上部ノモノ大ニシテ、稍圓狀又ハ舌形、基脚ハ多少斜トナリ、全體軟カナリ。雌・雄器ハ枝頂ニ生ジ、子嚢ハ長キ柄ノ上ニアリテ四縦裂ス。1 全形(3/5大)　2 雄器ヲ生ジタル枝　3 三枚ノ葉トソノ細胞　4 子嚢。

第2988圖

苔類



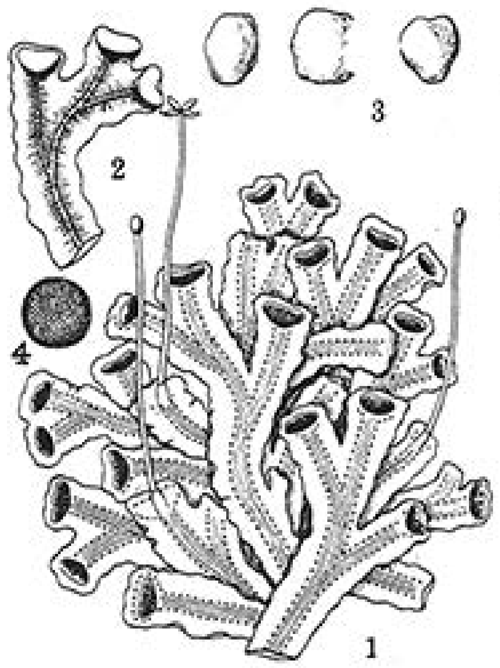
みどりしゃくしごけ

Cavicularia densa *Steph.*

林間ノ地上ニ生ジ、葉狀體ハ密ニ重ナリテ叉狀分岐ヲナシ、綠色乃至淡綠色ヲ呈シ、中肋ハ幅廣クシテ其ノ兩側ニハ通常一列ヲナセル黑色ノ小點列アリ。全體軟カク、邊緣ハ多少波狀ニ縮ム。葉狀體ノ先端ニハ半月狀ノ凹所アリテ多數ノ無性芽ヲ藏ス。同株。子嚢ハ長柄上ニアリテ橢圓形、四裂ス。1 全形表面(約3/5大)　2 同裏面　3 無性芽(放大)　4 胞子(放大)。

第2989圖

苔類



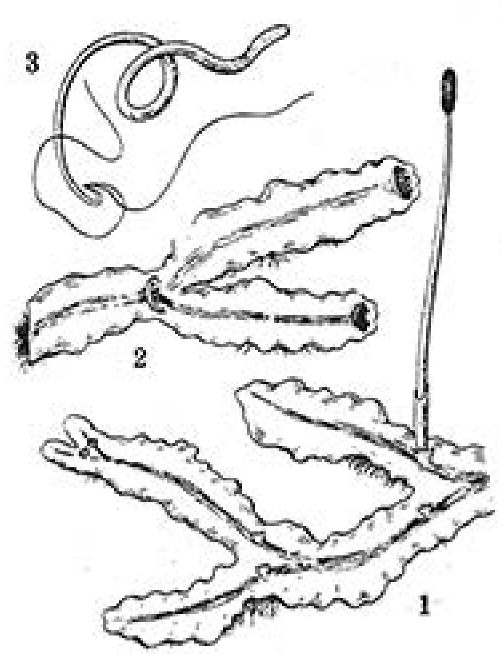
まきのごけ

Makinoa crispata (*St.*) *Miyake.*

樹陰ノ地上稀ニ岩上ニ生ジ、葉狀體ハ鮮綠色、二叉分岐シ、軟ニシテ邊緣波狀ニ縮ム。異株。雌器ハ中肋上ニ鋸齒ヲ有スル杯狀ノ苞膜中ニ生ズ。雄器ハ葉狀體ノ先端或ハ分岐點ニ於ケル半月狀ノ凹所ニ生ズ。精蟲ハ蘚苔類中、最大ノモノナリ。子嚢ハ白色ノ長柄上ニアリテ橢圓狀圓筒形、暗褐色、熟シテ四裂ス。1 雌株(3/5大)　2 雄株(3/5大)　3 一箇ノ精蟲(約600倍)。

第2990圖

苔類

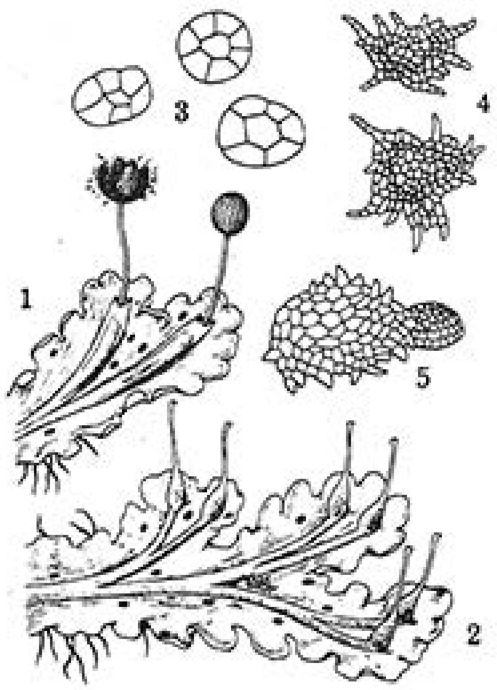


こまちごけ
しゃくしごけ　みどりしゃくしごけ
まきのごけ

→ さくいん

第2991圖

苔類



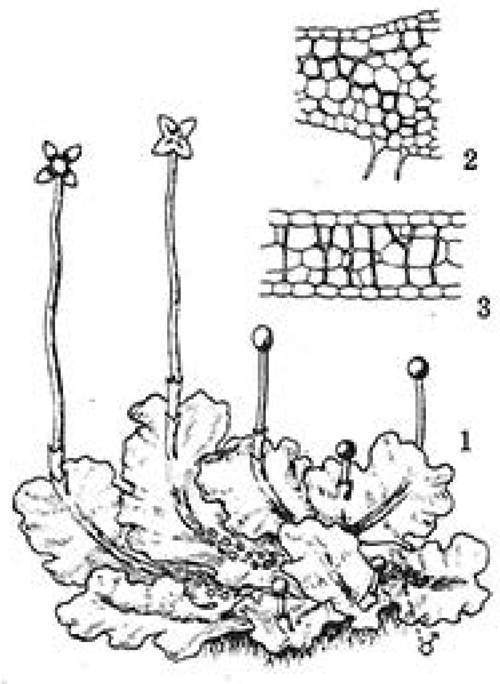
やはらうすばごけ

Blasia pusilla *L.*

地上ニ生ジ、葉狀體ハ二叉分岐、薄ク軟カクシテ綠色、邊緣ニ多數ノ小裂片アリ、葉狀體面ニ暗色ノ小點アリ、中肋ハ明瞭。子嚢ハ葉狀體先端ノ破裂部ヨリ出ヅル柄上ニアリテ球形、後四裂ス。無性芽ハ御酒德利形ノ中ニアルモノ (3) ト、葉狀體上ニ生ズルモノ (4) トノ二種アリ。葉狀體裏面ニ 5 ノ如キ下葉二列シテ生ズ。1, 2 全形。

第2992圖

苔類



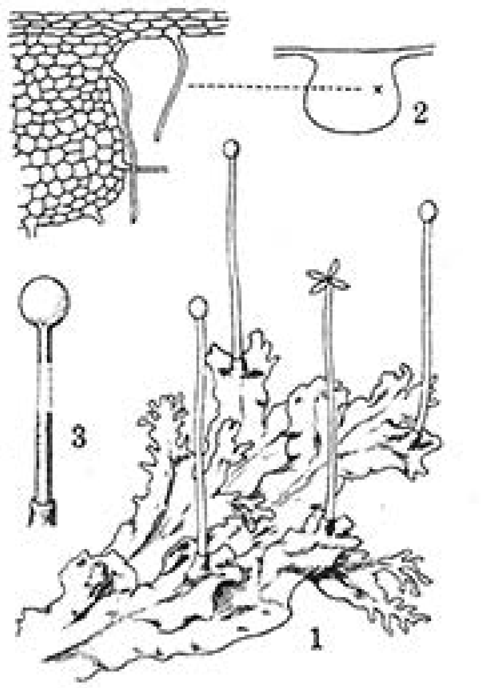
みどりみづぜにごけ

Pellia epiphylla *Dum.*

多濕地又ハ水邊・水中ニ生ジ、葉狀體ハ軟カク、綠色乃至暗綠色、時トシテハ紅色ヲ帶ブ。邊緣ハ稍波狀ニ縮ム。氣孔ナシ。橫斷面ヲ見レバ、細胞膜ノ肥厚セルモノガ紐狀ヲナシテ連リ錯綜ス。苞膜ト內被膜トハ柄ノ基部ニ重ナリ、何レモ筒狀。子嚢ハ球形、暗綠色、後ニ四裂ス。柄ハ白色ニシテ纎弱。1 全形(3/5大 同株) 2 葉狀體ノ橫斷面　3 同縱斷面。

第2993圖

苔類



むらさきみづぜにごけ

Pellia calycina (*Tayl.*) *Nees.*

水邊又ハ水中ニ生ジ、紫色ヲ帶ビタル葉狀體ハ二叉分岐シ、先端ノ邊緣ハ往々細裂ス。氣孔ナシ。葉狀體ノ中肋部ハ肥厚シ、此部ノ橫斷面ヲ見レバ、細胞膜ノ肥厚セル紐狀ノモノナシ。其ノ他ハ大體前種ニ似タレドモ、內被膜ハ前種ノ如ク包膜ヨリ突出セズ。1 全形(約3/5大) 2 葉狀體ノ中肋部ノ橫斷面ト一部ノ擴大　3 子嚢。

うすばぜにごけ　うすばごけ
えぞみずぜにごけ
ほそばみずぜにごけ　むらさきみずぜにごけ

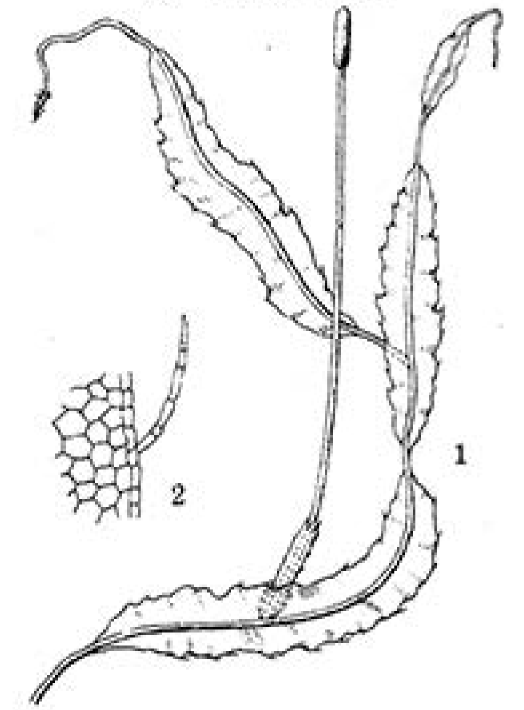
ほそながくものすごけ

Pallavicinia longispina *Steph.*

濕地ニ生ジ、葉狀體ハ淡綠色、單一ニシテ先端纖匐枝狀トナリテ生長シ、又裏面ヨリ嫩枝ヲ出ダス。中肋ハ狹ク、ソノ兩側ハ菲薄ニシテ、邊緣ハ多少規則的ノ裂片トナリ、裂片ノ頂ニハ細胞列ヨリ成ル長キ毛狀棘アリ。多數ノ葉狀體ハ錯綜重疊シテ密ナル芝狀ヲナス。 1 全形 (3/5大) 2 邊緣ノ一部。

第2994圖

苔類



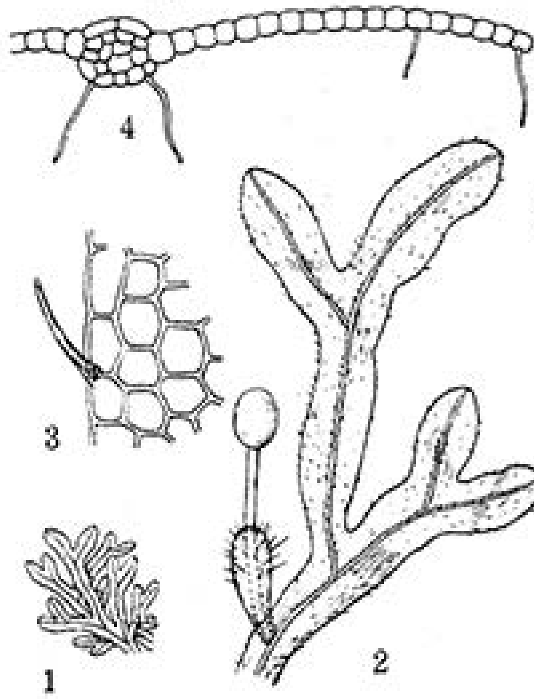
をかかづのごけ

Metzgeria furcata *Lindb.*

樹皮着生。黃綠色。葉狀體ハ幅1mm位、二叉分岐ヲ重ネテ多數密集ス。中肋ハ狹ク、橫斷面ニテハ腹側ニ五細胞位、背側ニ二細胞アリテ、ソノ間ニ數細胞ハ不規則ニ二・三層トナル。中肋ノ左右ハ菲薄ニシテ、邊緣ニハ單細胞ノ長毛アリ。子嚢ハ葉狀體ノ腹面ヨリ生ジ、後四裂ス。1 全形(3/5大)　2 同放大　3 邊緣部　4 橫斷面。

第2995圖

苔類



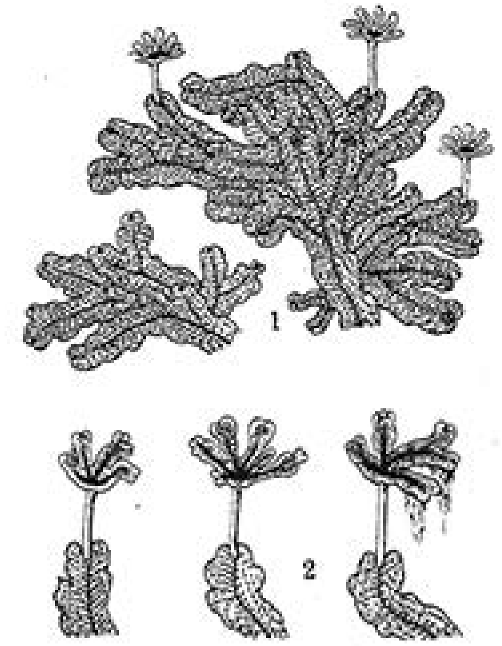
てがたぜにごけ

Marchantia cuneiloba *Steph.*

陰地上ニ生ジ、異株、葉狀體ハ稍赤褐色ヲ帶ビテ密ニ地上ニ平臥ス。雄器托ハ半圓形ノ輪廓ヲ有シ、掌狀ニシテ四－六裂ス、作用後往々發育伸長シテ普通ノ葉狀體トナル。雄器托モ亦掌狀ヲナス。1 雄株ノ全形(約3/10大)　2 發育伸長シテ葉狀體トナリツツアル雄器托三箇。

第2996圖

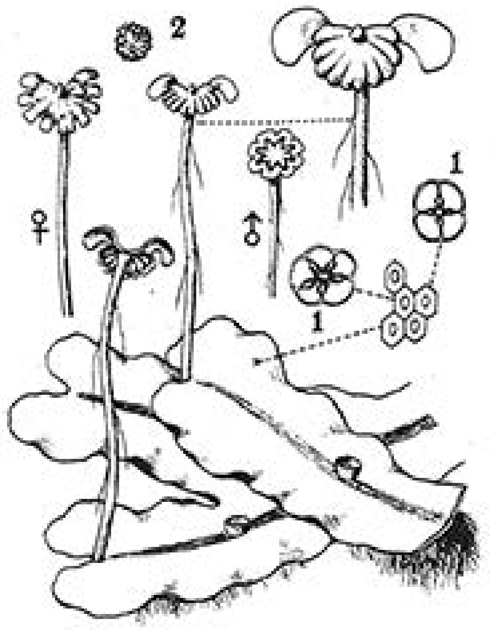
苔類



くものすごけ
みやまふたまたごけ
ひとでぜにごけ　てがたぜにごけ

第 2997 圖

苔類



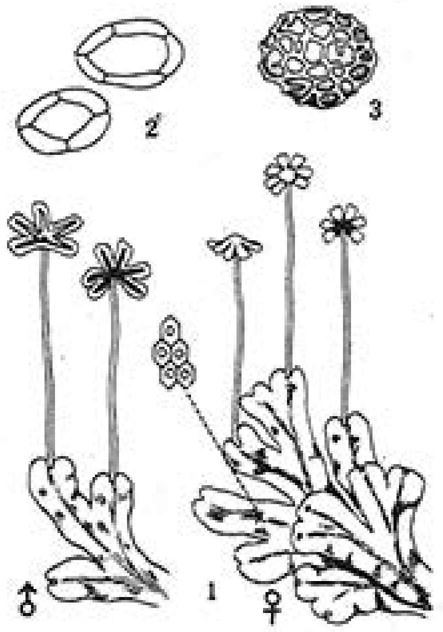
ふたばねぜにごけ

Marchantia diptera *Mont.*
(＝M. planipora *Steph.*)

地上ニ生ジ、葉狀體ハ二叉分岐、密生、表面綠色、裏面帶紫色、表面ノ氣孔區劃ハ明瞭、氣孔ノ內邊細胞ハ四-六、通常ハ四箇ニシテ、孔ハ狹ク十字形。異株。雌器托ハ約2-8cm ノ柄上ニアリテ、前側ノ缺ケタル菊紋狀ノ盤形ヲナシ、約七箇ノ淺裂片ヲ有シ、ソノ前側左右ノ二片ハ大形ニシテ翼狀ヲナシ、展開乃至下垂ス、時ニ裂片ハ略等大、表面中心ニ一箇ノ突起アリ。圖ハ雌株ノ全形(⅗大)。♂ハ雄器托 1 氣孔ノ內邊細胞　2 胞子(乳頭多シ)。

第 2998 圖

苔類



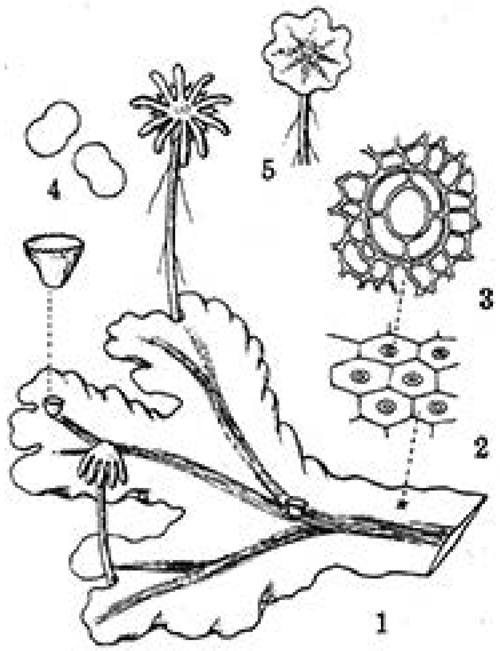
とさのぜにごけ

Marchantia tosana *Steph.*

地上產、葉狀體ハ二叉分岐、密生、表面ハ淡黃綠乃至深綠色、氣孔區劃ハ明瞭、氣孔ノ內邊細胞ハ四叉ハ五個ニシテ孔ハ廣シ、裏面帶紫色。異株。雌器托ハ約2cm ノ柄上ニアリテ五-七裂、中心ニ突起ナシ。雄器托ハ四-八裂ス。胞子面ニハ網狀ノ模樣アリ。1 全形(⅗大) 2 氣孔ノ內邊細胞　3 胞子。

第 2999 圖

苔類



ぜにごけ

Marchantia polymorpha *L.*

濕地稀ニ水中ニ生ズル最モ普通ノぜにごけ。葉狀體ハ二叉分岐シテ密生シ、ソノ表面ノ氣孔及氣孔區劃ハ明瞭。氣孔ノ孔邊細胞ハ四箇。異株、雌器托ハ約十箇ノ指狀突起ヲ有シ、雄器托ハ圓形ニシテ八箇位ノ裂片アリ。無性芽ハ葉狀體面ニアル杯狀體中ニ生ジテ法馬形ナリ。1 雌器托アル雌株全形(略⅗大)　2 氣孔及氣孔區劃　3 氣孔(放大)　4 杯狀體及無性芽　5 雄器托。

ふたばねぜにごけ
とさのぜにごけ　とさぜにごけ
ぜにごけ

→ さくいん

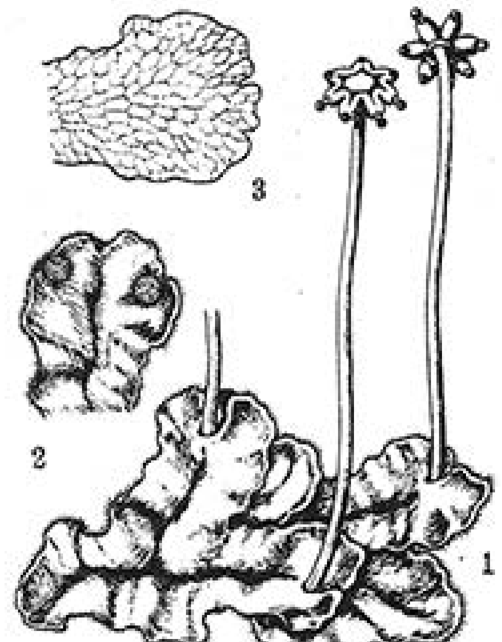
おほけぜにごけ

Dumortiera hirsuta *Nees.*

濕地・濕岩上ニ生ズ。葉狀體ハ暗綠色、革質ニシテ脆ク、稍半透明、二叉分岐、中肋ハ不明瞭ナレドモ、コノ部分ハ縱ニ凹ム、邊緣ハ波狀ニ縮ミ、多クノ毛アリ。葉狀體面ニハ多角形ノ網狀區劃アリテ幼キモノニ明瞭。異株。雌器托ハ長柄上ニアリテ數裂ス。雄器托ハ葉狀體面ニ座シテ毛多シ。1 雌株(⅗大)　2 雄株(雄器托ヲ有スル一部)　3 幼キ葉狀體面ノ一部。

第 3000 圖

苔類



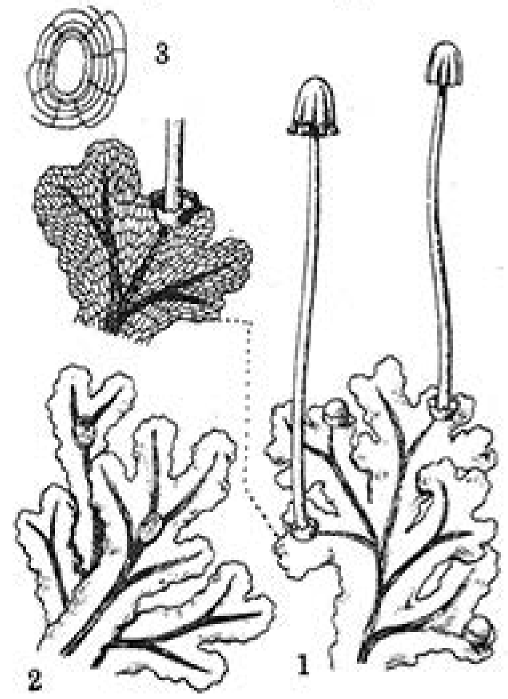
ひめじゃごけ

• Conocephalus
supradecompositus *Steph.*

地上ニ生ジ、綠色。葉狀體ハ小形、數回細カク叉分シ、氣孔・氣孔區劃ハ明瞭、氣孔ノ孔邊細胞ハ七八箇位ニシテ數環列。異株。雄器托ハ小判形ニシテ葉狀體上ニ座ス。雌器托ハ葉狀體ノ先端ノ破裂セル稍杯狀ノ所ヨリ生ゼル白色纖弱ノ柄上ニアリテ圓錐形。無性芽ハ葉狀體裂片ノ先端ニ粉狀ヲナシテ無數ニ生ズ。1 雌株(⅗大) 2 雄株(⅗大)　3 氣孔。

第 3001 圖

苔類



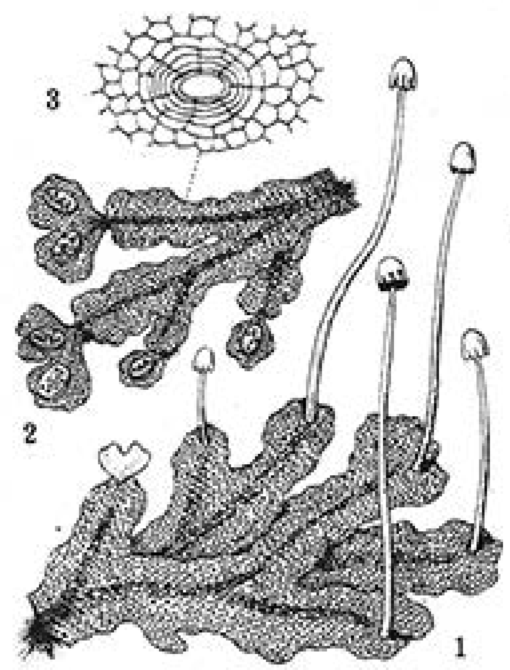
おほじゃごけ

Conocephalus conicus *Dum.*

濕地上ニ生ズ。葉狀體ハ二叉分岐シテ密集シ、表面ノ氣孔・氣孔區劃ハ甚ダ明瞭。氣孔ノ孔邊細胞ハ七箇位ニシテ數環列ヲナス。異株。雌器托ハ白色ノ弱キ長柄上ニアリテ圓錐形ヲナス。雄器托ハ柄ナクシテ葉狀體上ニ座シ、楕圓盤狀。1 雌株(約8/10大)　2 雄株　3 氣孔ノ平面觀(放大)。

第 3002 圖

苔類

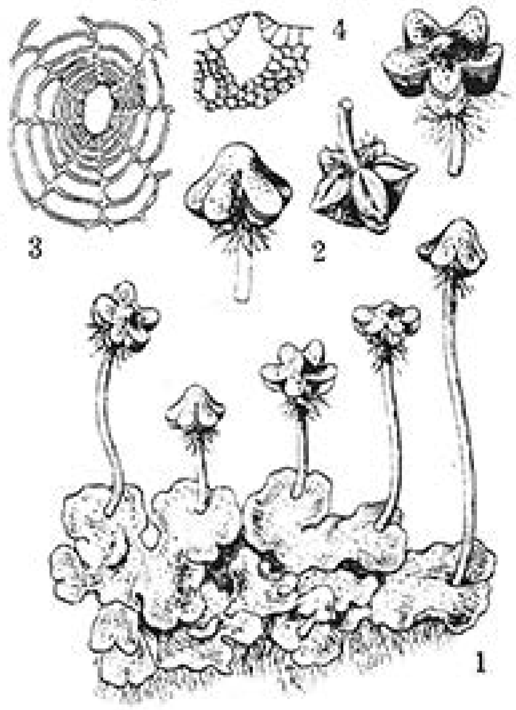


けぜにごけ　おおけぜにごけ
ひめじゃごけ
じゃごけ

→ さくいん

第 3003 圖

苔類



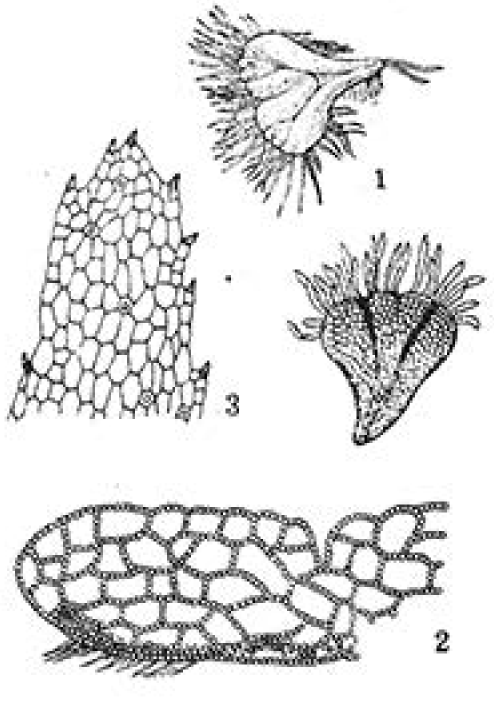
はながたぢんがさごけ

Reboulia hemisphaerica *Raddi.*

地上ニ生ジ、葉狀體ハ二叉分岐シテ各方ニ擴ガリ、表面ハ淡綠色、邊緣及ビ裏面ハ紅紫色、氣孔ハ小サクシテ少シク突出シ、孔邊細胞ハ七箇位ニシテ數環列ヲナス。雌器托ハ圓錐形乃至半球形ニシテ四乃至七裂。苞膜ハ貝殼狀、二裂。雄器托ハ柄ナク、葉狀體面ニ座シテ卵形又ハ半圓形。 1 全形(3/5大 同株品) 2 雌器托三箇 3 氣孔ノ平面觀 4 氣孔ノ縱斷面。

第 3004 圖

苔類



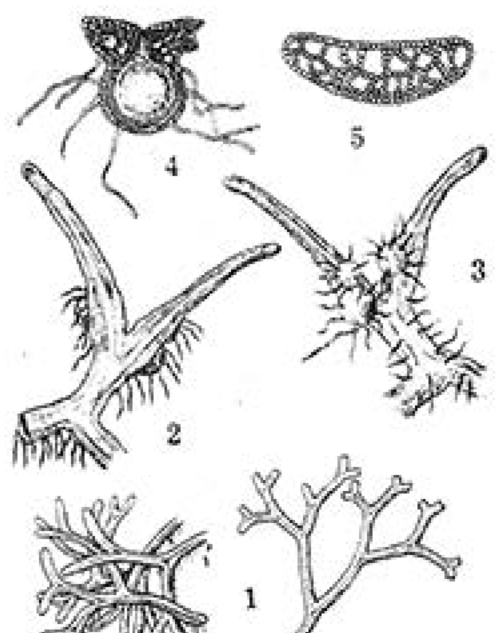
むらさきいてふごけ

Ricciocarpus natans *Corda.*

水面浮生或ハ泥土上ニ生ジ、葉狀體ハ扇形ニシテ僅ニ二叉シ、中央部ニ溝アリ、帶紫綠色、裏面ニハ多數ノ線狀紫色ナル鱗片ヲ備フ。葉狀體ノ斷面ニハ間隙多シ。子嚢ハ葉狀體內ニ埋沒ス。1 全形(3/5大) 上ハ泥地產、下ハ水面產 2 葉狀體ノ橫斷面ニシテ右半部ノ大部ハ略ス 3 鱗片ノ先端部。

第 3005 圖

苔類



かづのうきごけ

Riccia fluitans *A. Br.*

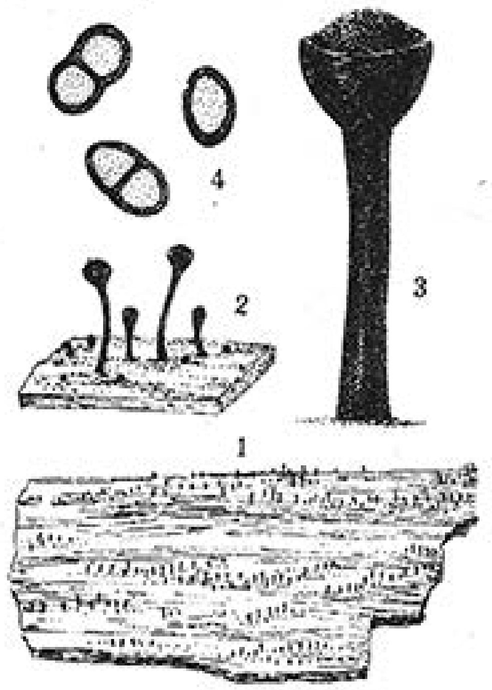
水面浮生或ハ泥土上ニ生ズ。葉狀體ハ菲薄、線狀ニシテ二叉分岐シ、多數密集シテ淡綠色ヲ呈ス。水生ノモノニハ假根ナク、泥土上ノモノニハ之ヲ備フ。葉狀體ノ橫斷面ニハ隙間多シ。子嚢ハ葉狀體中ニ埋沒シ、ソノ部分ハ裏面ニ球狀トナリテ突出ス。1 全形(3/5大) 右ハ水中產、左ハ泥土上產 2, 3 全形(放大) 4 子嚢埋沒部ノ斷面 5 葉狀體ノ橫斷面。

ひめぴんごけ

Calicium trabinellum *Ach.*

山地ノ樹木上ニ見ラルル極メテ小形ノ地衣ナリ。子器柄ハ全體暗黑色ヲ呈シ高サ僅ニ0.8-1.2mm、最モ太キ所ニテモ0.1-0.2mm ニ過ギズ。地衣體ハ灰白色ニシテ顯著ナラズ。肉眼ニテ發見スルニハ相當ノ熟練ヲ要スベシ。子器ハ子器柄ノ頂端ニ生ジ半球狀ニシテ直徑0.3-0.5mmアリ、黑色ノ胞子塊ヲ生ジ、時ニ白色ノ粉霜ヲ被ル。子嚢ハ圓筒狀ニシテ一列ニ八個ノ胞子ヲ容ルルモ明ナラズ。胞子ハ黑褐色、楕圓形、二室ニシテ時ニ一室ノモノヲ混ジ大サ6-9×3.5μ アリ。稍厚キ膜ヲ有シ隔膜附近ニテ少シク絞レルコトアリ。
1 朽木上ニ生ジタル群落 2 同上一部擴大 3 更ニ擴大セルモノ 4 胞子。

第 3006 圖



ぴんごけ科

さんごごけ

Sphaerophorus meiophorus *Vain.*

山地ノ針葉樹帶ノ地上又ハ樹皮上ニ生ズル木狀地衣ナリ。密生シテ高サ15-25mmノ褥ヲ形成ス。有子器ノ枝ハ高サ20-35mm、太サ1-1.5mmアリ。體ハ圓柱狀ニシテ褐色ヲ呈ス。子器ハ枝ノ頂端ニ生ジ球狀ニシテ直徑約2mmアリ。成熟スルニ從ヒ上部ヨリ不規則ニ裂開ス。子嚢ハ圓筒狀、大サ40-50×6-8μ アリ、八個ノ胞子ヲ一列ニ收ム。胞子ハ球形又ハ楕圓形ニシテ大サ6-8μ、初メ無色ニシテ次第ニ暗靑色トナリ、炭質ノ物質ヲ被ツテ子嚢層ノ外側ニ厚キ胞子塊ノ層ヲ形成ス。我國ニハ本屬地衣六種ヲ產ス。
1 地上ニ生ジタル群落 2 同上一部擴大 3 子器縱斷擴大圖 4 子嚢及ビ胞子。

第 3007 圖



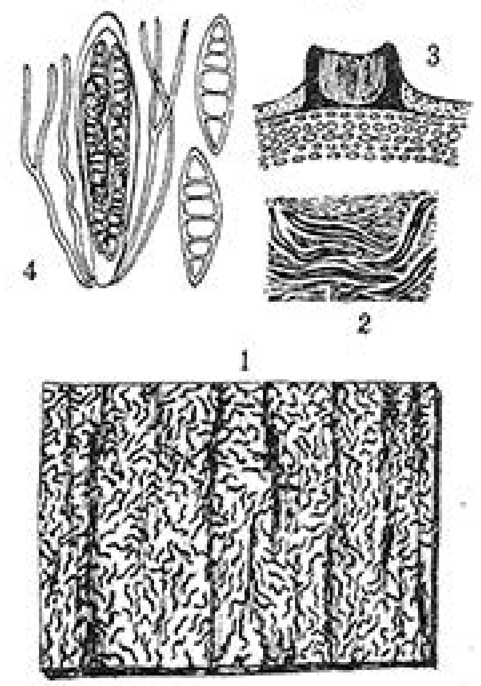
さんごごけ科

もじごけ

Graphis scripta *Ach.*

平地ノ樹木上ニ普通ニ見ラルル痂狀地衣ナリ。地衣體ハ薄ク灰白色ニシテ顯著ナラザルモ子器ハ黑色ニシテ隆起シ、遠クヨリ眺ムレバ一見白紙ニ文字ヲ書キタル狀ヲ呈スルヲ以テもじごけノ名アリ。本屬ハ頗ル種類多ク、三百種以上ヲ含ミ、而モナホ類似ノ屬多數アリテ分類甚ダ困難ナリ。子器ハ炭質ノ殼ヨリ成リ、半殼性ナリ。糸狀體ハ細クシテ分岐ス。子嚢ハ圓筒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色、長楕圓形ニシテ七-八室ヨリ十六室內外ニ區劃セラレ、大サ30-70×7-10μアリ。
1 樹皮上ニ生ジタル群落 2 同上 一部擴大 3 子器縱斷檢鏡圖 4 糸狀體、子嚢及ビ胞子。

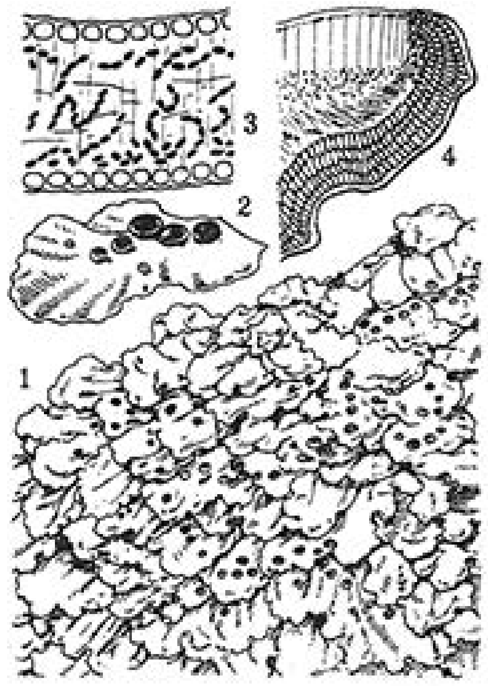
第 3008 圖



もじごけ科

第3009圖

いはのり科



あをきのり

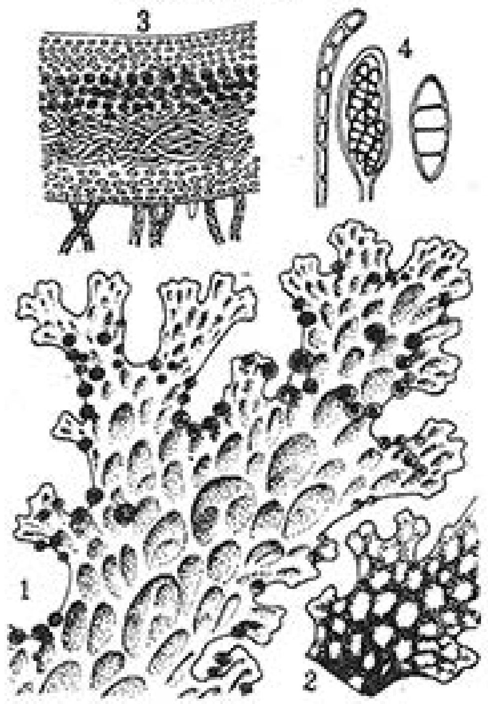
Leptogium tremelloides *Vain.* var. azureum *Nyl.*

山地ニ生ズル葉狀地衣ナリ。地衣體ハ薄ク、灰青色ヲ呈ス。濕潤時ニハ膨脹シテ膠質トナル。體ノ兩面共ニ一層ノ擬柔組織樣ノ皮層ニテ覆ハル。子器ハ體ノ表面各所ニ生ジ皿狀ニシテ無柄、直徑 1–2mm アリ、暗赤色ノ盤ヲ具フ。子囊ハ圓筒狀又ハ棍棒形ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ楕圓形ニシテ兩端少シク尖リ、石垣狀ニシテ四–六ノ横隔アリ、無色ニシテ大サ$26–35 \times 8–14\mu$アリ。本屬地衣ニシテ本邦ニ産スルモノ他ニ約十種アリ。本屬ニ外形甚ダ類似シ皮層ヲ缺クモノニいはのり屬 (Collema) アリ。

1 全形 2 同上一部擴大 3 體ノ縱斷檢鏡圖 4 子器ノ縱斷檢鏡圖。

第3010圖

よろひごけ科



かぶとごけ

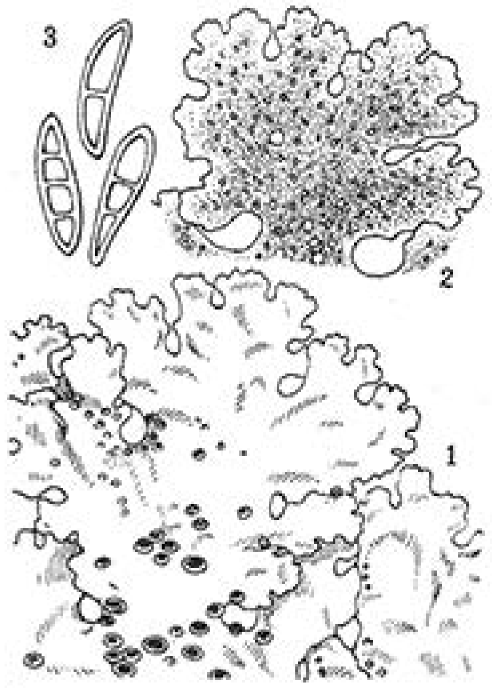
Lobaria pulmonaria*Ach.* var. meridionalis *Zahlbr.*

山地ノ森林帶ニ普通ナル大形ノ葉狀地衣ナリ。裏面ノ擬根ニヨツテ弛ク樹皮ニ着生シ、時ニ徑 30cm 以上ニ達スルコトアリ。全體扁平、皮革狀ニシテ黄褐色ヲ呈ス。邊緣ハ鹿角狀ニ分裂シ、表面ニハ網狀ノ陷沒アリ、無毛滑澤ニシテ粉芽モ裂芽モナシ。裏面ハ淡色ニシテ網溝ニハ毛茸ヲ密生シ所々ニ擬根ヲ生ズ。子器ハ盃狀ヲ成シ徑1–3mmアリ、十分成長セルモノハ緣部明ナラズ。子囊ハ棍棒狀又ハ紡錘狀ヲ呈シ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ紡錘狀ニシテ無色、多クハ四室ナレドモ時ニ二室ノモノヲ交ヘ大サ$27–33 \times 7\mu$アリ。

1 全形 2 同上裏面 3 地衣體橫斷檢鏡圖 4 糸狀體、子囊及ビ胞子。

第3011圖

よろひごけ科



てりはよろひごけ

Sticta platyphylla *Nyl.*

山地ニ生ズル大形ノ葉狀地衣ナリ。表面ハ淡灰綠色ニシテ平滑、光澤アリ。ホボ圓形又ハ楕圓形ニ擴ガリ大ナルモノハ徑 20cm ヲ超ユルコトアリ。多數ノ裂片ヨリ成リ、裂片ノ先端ハ稍圓味ヲ帶ビ僅ニ凹入ス。裏面ハ一面ニ綿毛狀ノ毛茸ヲ生ジ、所々ニ白色圓形ノ擬盃點ヲ生ズ。主トシテ樹皮上ニ着生ス。子器ハ通常多數生ジ、地衣體上ニ散生シ、無柄、皿狀ニシテ直徑1–4mmアリ。盤ハ赤褐色ヲ呈シ、緣ハ不規則ニ波曲ス。子囊ハ楕圓狀棍棒形ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ四室ニシテ時ニ二–三室ノモノヲ混ジ、大サ$30–50 \times 6–9\mu$アリ。

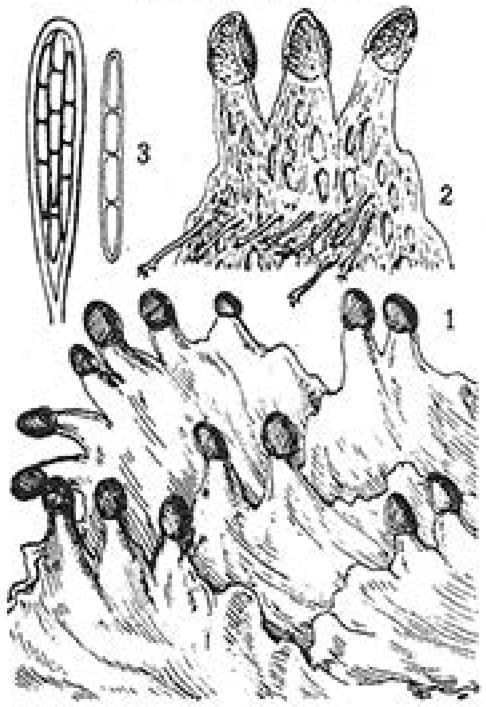
1 體ノ表面 2 裏面 3 胞子。

あおきのり
なめらかぶとごけ
てりはよろいごけ

→ さくいん

第3012圖

つめごけ科



もみぢつめごけ

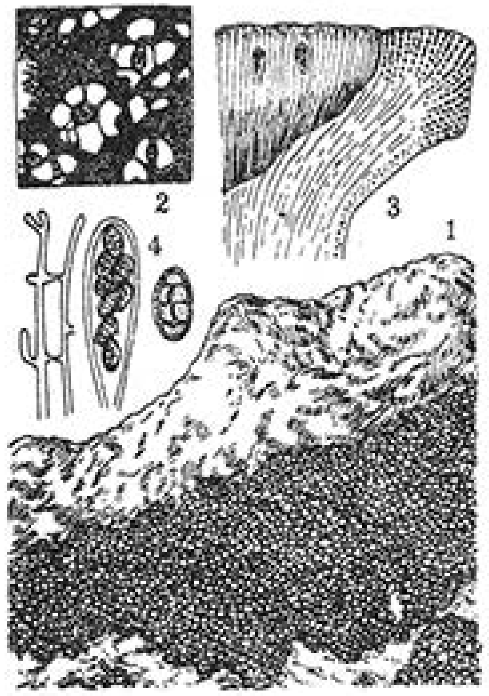
Peltigera polydactyla *Hoffm.*

山地ノ濕氣多キ地ニ見ラルル葉狀地衣ナリ。鞣皮質ニシテ幅 7–15cm ニ達スル大形ノモノニシテ幅 1–3cm ノ裂片ヨリ成ル。表面ニハ薄キ皮層ヲ具フルモ裏面ハ裸出シ細キ綿毛アリテ灰白色ヲ呈ス。裏面ニハ暗色ノ太キ網狀ニ走ル脈アリ、脈上所々ニ黑色ノ長キ擬根ヲ生ジテ弛ク基物ニ着生ス。子器ハ狹キ裂片ノ頂端ニ生ジ圓盤狀ニシテ直徑3–8mmアリ、爪ノ如キ觀ヲ呈スルニヨリつめごけノ名アリ。子器ハ乾燥スルニ從ツテ周邊ヨリ抱卷ス。子囊ハ圓筒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色針狀ニシテ四–七室ヲ有シ大サ$40–80 \times 2–4\mu$アリ。

1 全形 2 裏面一部 3 子囊及ビ胞子。

第3013圖

へりとりごけ科



ちづごけ

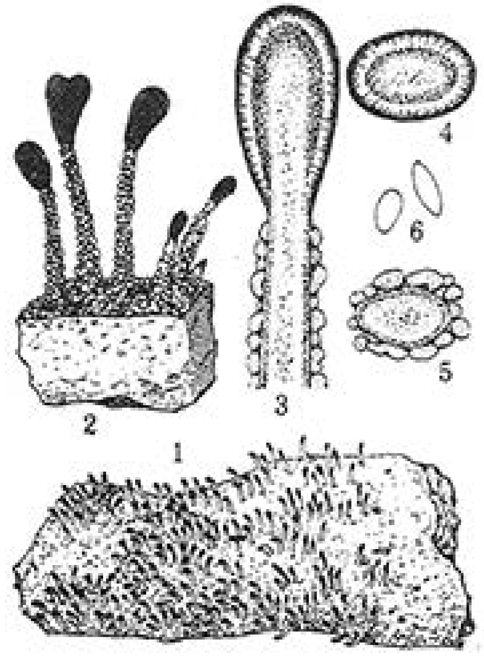
Rhizocarpon geographicum *DC.*

高山ノ岩石ニ着生スル痂狀地衣ナリ。地衣體ハ美シキ帶綠黄色ニシテ、地圖狀ノ模樣ヲ呈スルニヨリちづごけノ名アリ。地衣體ハ厚クシテ所々ニ深キ裂溝アリ。周緣ハ黑色ノ初生菌糸ニヨツテ緣取ラル。子器ハ黑色ニシテ地衣體中ニ沈在シ又ハ少シク突出シ、徑0.5–1mmアリ。子器ノ殼ハ炭質ニシテ子囊層ハ淡明ナレドモ子囊下層ハ黑褐色ナリ。子囊ハホボ棍棒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ黑褐色楕圓形ニシテ石垣狀ヲ呈シ大サ $28–38 \times 10–24\mu$アリ。本種ハ高山性地衣ノ一種ニシテ頗ル顯著ナルモノナリ。

1 岩石上ノ小群落 2 一部擴大 3 子器縱斷檢鏡圖 4 糸狀體、子囊及ビ胞子。

第3014圖

はなごけ科



かむりごけ

Pilophoron japonicum *Zahlbr.*

山地ノ岩石上ニ産スル小形ノ木狀地衣ナリ。地衣體ハ顆粒狀ニシテ暗灰綠色ヲ呈シ散生ス。子器柄ハ圓柱狀、單條ニシテ直立シ、高サ2–5mm、太サ0.3–0.5mm、外部ニ顆粒狀ヲナス地衣體ヲ着ク。子器ハ子器柄ノ頂端ニ生ジ長頭狀ニ膨レ、全體棍棒狀ヲ呈ス。表面平滑ニシテ黑褐色ヲ呈ス。長サ1–2mm、直徑0.5–1mmアリ。子囊下層ハ炭質ニシテ暗褐色ヲ呈ス。子囊ハ棍棒狀圓筒形ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色一室ニシテ楕圓形又ハ紡錘形ヲナシ、大サ $17–24 \times 6–7\mu$ アリ。

1 岩上ノ群落 2 同上一部擴大 3 子器及ビ子器柄ノ縱斷檢鏡圖 4 子器橫斷檢鏡圖 5 子器柄橫斷檢鏡圖 6 胞子。

もみじつめごけ
ちずごけ
かむりごけ

第3015圖

はなごけ科



みやまはなごけ

Cladonia alpestris *Rabht.*

高山又ハ寒地ニ生ズル木狀地衣ナリ。全體淡綠黃色ヲ呈シ、下部ハ泥砂ニ接シテ漸次腐朽シ、上部ハ密ニ分岐シテ籠狀トナリ、濕氣アル時ハ膨脹シテ海綿狀ヲナシ、特異ナル外觀ヲ呈ス。中空ニシテ稍硬脆ナリ。下部ハ徑0.5–1mmアリ、高サハ10cm内外ニ達ス。我國ニ於テハ子器ヲ生ジタルモノヲ發見セラレタルコトナシ。此類ノ繁殖ハ專ラ體ノ一部ガ風ニ吹飛バサレ新シキ場所ニ於テ更ニ分岐增大スル方法ヲトルモノノ如シ。はなごけ・わらはなごけ(C. sylvatica *Hoffm.*)ト共ニ馴鹿苔ト總稱セラレ、全世界ニ廣ク分布スル種類ナリ。
1 全形 2 體ノ先端部ノ擴大。

第3016圖

はなごけ科



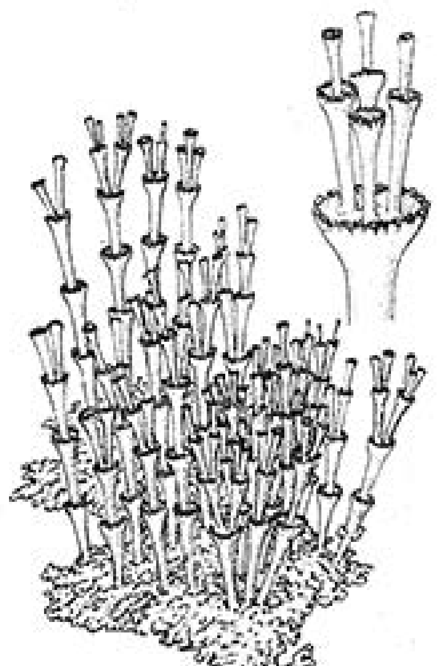
はなごけ

Cladonia rangiferina *Web.*

高山又ハ寒地ノ泥炭地等ニ普通ナル木狀地衣ナリ。全體灰白色ニシテ高サ10cmニ及ブ。主莖ハ圓柱狀ニシテ中空、小枝ヲ分岐ス。基部ハ泥砂ニ接シテ漸次腐朽シ稍黑色ヲ帶ブ。表面ハ稍平滑、乾燥時ハ著シク硬脆ナレドモ僅ノ濕氣ニヨリテ柔軟ト成ル。枝ノ末端ハ更ニ放射狀ニ小分岐ヲ成シ一方ニ傾ク。子器ハ極メテ稀ニ生ズ。直徑約1mmノ黑褐色半球狀ニシテ常ニ小枝ノ頂端ニ生ズ。胞子ハ八個ヅツ子嚢中ニ生ジ、無色、一室、橢圓形ニシテ大サ 9–12×3–4μ アリ。本地衣ハ古クヨリ馴鹿苔ト呼バレ馴鹿ノ飼料トナル。
1 全形 2 體ノ一部擴大 3 子器ヲ着生セル枝ノ擴大圖。

第3017圖

はなごけ科



やぐらごけ

Cladonia verticillata *Hoffm.*

山地及ビ平地ニ生ズル木狀地衣ナリ。地衣體ハ地上又ハ岩石上ニ蘚類ト混ジテ生ジ、鱗片狀ヲ成シ灰綠色ヲ呈ス。子器柄ハ高サ1cm内外ニシテ反覆發生シテ遂ニ高サ5cm内外ニ達ス。子器柄ノ頂端ハ盃狀體ト成リ、邊緣ハ鋸齒狀ヲ呈ス。粉芽ヲ有セザルモ往々鱗片ヲ附着シ粗糙ニシテ光澤ナシ。子器ハ褐色ニシテ一個又ハ數個癒合シテ盃緣ニ着生ス。胞子ハ無色一室橢圓狀紡錘形ニシテ大サ 7–16×2.5–3μアリ。子器柄ノ順次ニ重ナル狀ヨリやぐらごけノ名ヲ得タルモノナラン。本邦各地ニ廣ク分布スルノミナラズ、地球上ニ廣キ分布區域ヲ有スル種類ナリ。
1 群落全景 2 一部擴大。

きごけ

Stereocaulon exutum *Nyl.*

山地ニ普通ナル木狀地衣ナリ。地衣體ハ岩石ニ固着シ顆粒狀ニシテ灰綠色ヲ呈シ顯著ナラズ。子器柄ハ直立シ灌木狀ニ分岐シ高サ4–6cm、太サ0.5–2.5mmアリ、全體灰綠色ニシテ所々ニ赤褐色ノ頭狀體ヲ生ズ。子器ハ枝ノ先端ニ生ジ歪曲セル半球狀ニシテ徑 1–3mm アリ、暗褐色ヲ呈ス。子嚢ハ略ボ棍棒狀ヲ成シ、八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色、長紡錘狀ニシテ四–五室ヲ有シ大サ30–48×4–7μ アリ。本屬地衣中本邦ニ產スルモノ約二十種アリ。何レモ類似ノ形態ヲ有シ分類稍困難ナルモノアリ。我國特產ノモノ亦數種アリ。本種モ其一ナリ。1 全形 2 一部擴大。

第3018圖

はなごけ科



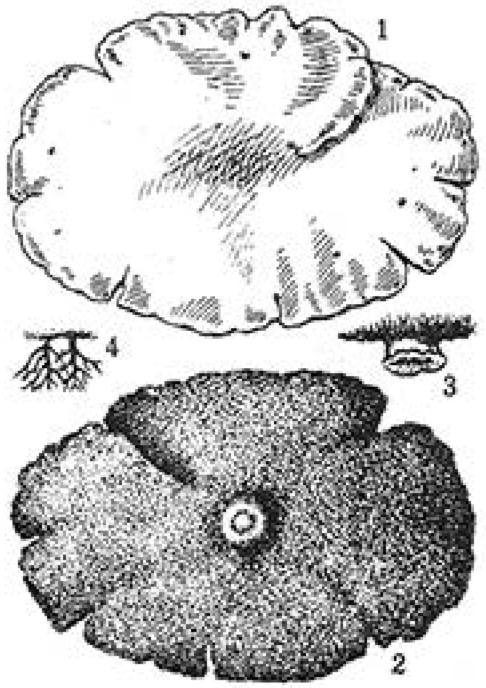
いはたけ

Gyrophora esculenta *Miyoshi.*

山地ノ岩石ニ着生スル葉狀地衣ニシテ、我國特產ノ食用地衣トシテ著名ナリ。不規則ナル圓形ヲ成シ、徑3–10cmニ及ブ、裏面中央部ノ臍狀突起ニヨリテ基物ニ着生シ他ノ部分ハ遊離ス、表面ハ暗褐色ニシテ略ボ平滑ナリ、裏面ハ黑色ニシテ毛茸ヲ密生ス。子器ヲ生ズルコト極メテ稀ナリ。本種ニ類似セル地衣ニシテ高山ノ頂上又ハ高キ部分ニ生ズルモノニたかねいはたけ(G. vellea *Ach.*)ト稱スルモノアリテ屢々多數ノ子器ヲ生ズ。本種ハ稍低キ所ニ生ジ一般ニ薄手ナリ、又毛茸ハ短ク密ニ分枝シ叢生ス。1 表面 2 裏面 3 臍狀突起 4 毛茸擴大圖。

第3019圖

いはたけ科



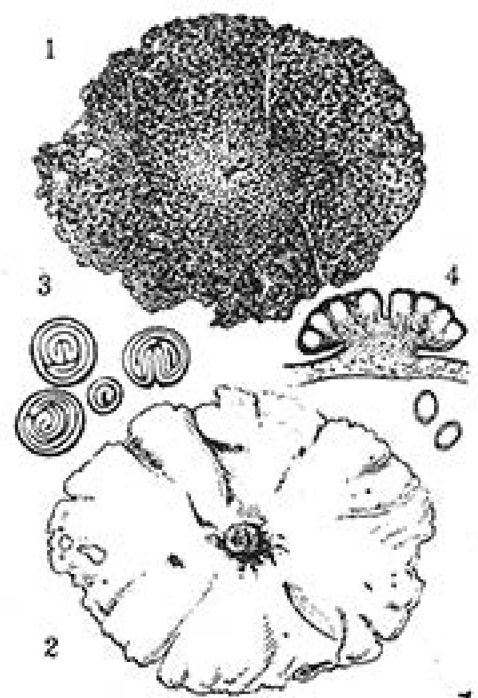
みやまこげのり

Gyrophora proboscidea *Ach.*

高山ノ上部ノ岩石ニ着生スル葉狀地衣ナリ。單葉ニシテ略ボ圓形、徑 10cm 内外ニ達シ、下面中央ノ臍部ニテ基物ニ着生ス、薄クシテ堅脆、邊緣ハ波狀ヲ呈シ、表面ハ黑褐色ニシテ網狀ノ皺アリ、殊ニ中央部ニ著シ、裏面ハ灰褐色、平滑ニシテ毛茸ヲ生ゼズ。子器ハ歪球形ヲ呈シ、炭質ニシテ渦卷狀ノ盤ヲ有ス。子嚢下層ハ厚ク暗褐色ヲ呈ス。子嚢ハ橢圓狀圓筒形ニシテ八箇ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色、橢圓形、一室ニシテ大サ12–18×6–8μアリ。本屬地衣ハ一般ニ高山ノ岩石上ニ生ズルモノニシテ我國ニモ十數種ヲ產ス。
1 表面 2 裏面 3 子器擴大 4 子器縱斷檢鏡圖及ビ胞子。

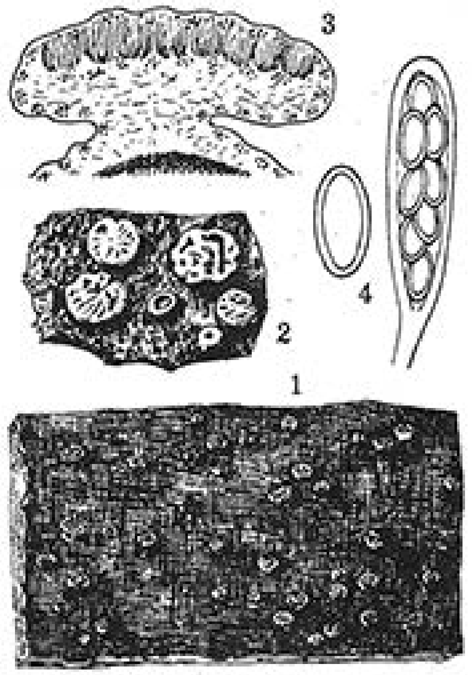
第3020圖

いはたけ科



第 3021 圖

とりはだごけ科



くさびらごけ

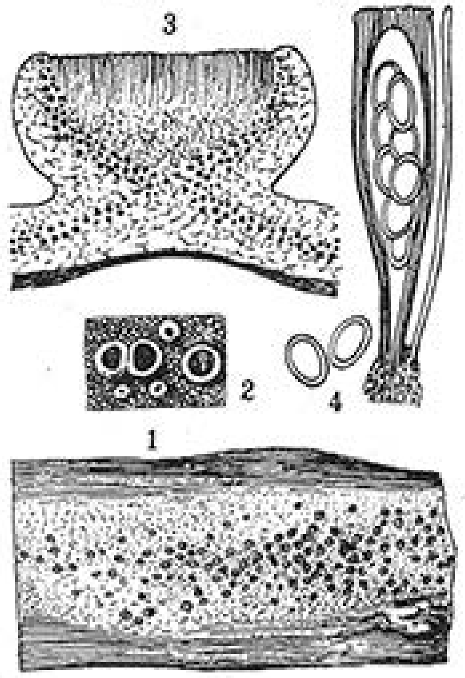
Pertusaria trochophora *Vain.*

山地ノ樹木上ニ産スル痂狀地衣ナリ。とりはだごけ屬ハ二百種以上ノ種類ヲ含ミ分類困難ナル屬ナレドモ、本種ハ我國特産ニシテ其形狀著シク異ナリ容易ニ識別セラル。地衣體ハ痂狀ニシテ顯著ナラズ。子器ハ球形ニシテ數個ヅツ相集リテ擬子座ヲ形成ス。擬子座ハ圓盤狀ニシテ直徑2–4mmアリ、種々異ナレル陷沒アリ、基部ハ深ク絞扼ス。子囊ハ圓筒狀ニシテ大サ150–250×30–70μアリ、八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色、一室、橢圓形ニシテ大サ50–80×25–30μアリ、厚サ1–1.5μノ膜ヲ被ル。

1 樹皮上ノ群落　2 同上一部擴大　3 擬子座ノ横斷檢鏡圖　4 子囊ト胞子。

第 3022 圖

ちゃしぶごけ科



ちゃしぶごけ

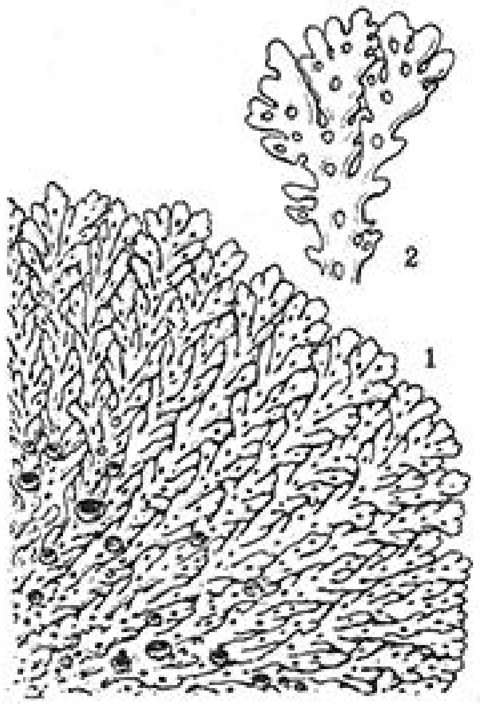
Lecanora subfusca *Ach.*

平地ヨリ山地ノ樹木上ニ生ズル痂狀地衣中代表的ノモノナリ。地衣體ハ灰白色、平滑或ハ顆粒狀ニシテ薄ク樹皮上ニ擴ガル。子器ハ多數生ジ、無柄、皿狀ニシテ直徑0.5–1.2mm、緣部ハ凸出シ、全緣ナルカ或ハ波曲ス。盤ハ扁平ニシテ赤褐色ヲ呈ス。胞子ハ橢圓形ニシテ無色、一室、大サ12–18×6–8μアリ。本屬地衣ハ二百種以上ヲ含ム大群ニシテ甚ダ分類困難ナルモノナリ。本種モ亦多數ノ變種又ハ品種ニ區別セラル。本屬地衣ハ主トシテ樹皮上ニ着生スルモ岩石上ニ生ズルモノモ亦少カラズ。

1 樹皮上ノ群落　2 同上一部擴大　3 子器ノ縱斷檢鏡圖　4 糸狀體、子囊及ビ胞子。

第 3023 圖

うめのきごけ科



せんしごけ

Parmelia pertusa *Schaer.*

山地及ビ平地ノ樹木上ニ着生スル葉狀地衣ナリ。表面ハ灰綠色又ハ灰白色ヲ呈シ密ニ分岐セル裂片互ニ相集リテ略ボ圓形ヲ成シ、直徑5–20cmアリ。放射狀ニ成長シテ中央部ハ屢々枯朽スルコトアリ。圓形乃至橢圓形ノ規則正シキ穿孔アリ、ヨツテせんしごけ（穿刺苔）ノ名アリ。カカル穿孔ヲ有スル葉狀地衣ハ本種及ビふくれせんしごけ (P. Asahinae *Yasuda*) アルノミ。子器ハ稀ニ生ジ、皿狀ニシテ直徑1–3mmアリ、盤ハ栗褐色ニシテ緣ハ波曲ス。子囊ハ棍棒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色、一室ニシテ橢圓狀、大サ40–50×20–25μアリ。

1 體ノ一部　2 同上一部擴大。

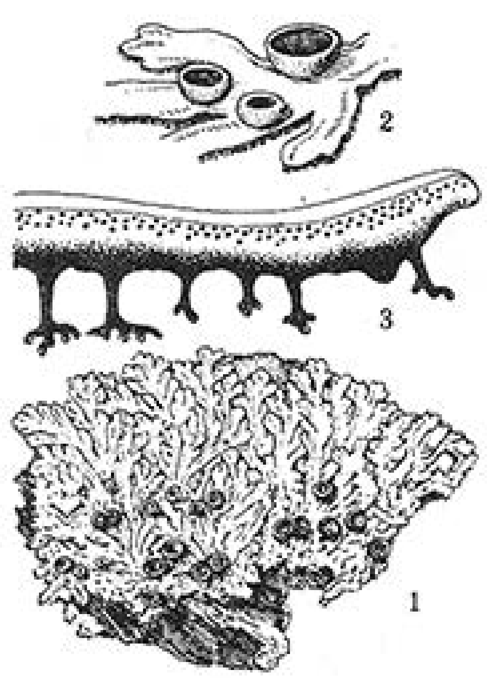
からくさごけ

Parmelia saxatilis *Ach.*

山地ノ樹木上ニ生ズル普通ナル葉狀地衣ナリ。全體灰白色ニシテ密ニ分岐シ相接スル裂片ヨリ成リ、不規則ナル形ニ發達ス。裂片ハ略ボ同一ノ幅ヲ有シ、1–2mmニシテ厚サ0.1–0.2mmアリ。裏面ハ黑色ニシテ黑褐色ノ長サ1mmニ滿タザル擬根ヲ多數生ズ。子器ハ概ネ多數生ジ、皿狀ニシテ直徑2–5mmアリ、無柄ニシテ地衣體上ノ所々ニ散生ス。盤ハ栗褐色ヲ呈ス。子囊ハ橢圓狀棍棒形ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色、一室、橢圓形ニシテ大サ10–16×5–7μアリ。粉子器ハ地衣體中ニ埋沒シ、粉子ハ針狀ニシテ大サ5–7×1μアリ。　1 全形　2 一部擴大　3 地衣體ノ縱斷檢鏡圖。

第 3024 圖

うめのきごけ科



うめのきごけ

Parmelia tinctorum *Despr.*

我國ニ最モ普通ナル葉狀地衣ニシテ海岸ノ黑松、平地ノ赤松•梅•杉等ノ樹皮上ニ普通ニ產シ、時ニ岩石上ニモ生ズ。屢々徑30cmヲ越ユルモノアリ。略ボ圓形ノ輪廓ヲ有シ、全體灰白色ヲ呈シ、裂片ノ先端ハ圓味ヲ帶ブ。表面ノ邊緣部ハ粉芽ヲ生ズルコトナク、廣ク平滑ニシテ少シク光澤アルモ、中央部ハ針芽ヲ密生シテ粗糙ナリ。裏面ノ邊緣部ハ平滑褐色ニシテ著シク光澤アリ、中央部ハ黑色ヲ帶ビ光澤ナシ。子器ヲ生ズルコト極メテ稀ナリ。子器ハ盃狀ニシテ徑1cm內外ニ達シ短柄ヲ有ス。胞子ハ無色、一室、橢圓形ニシテ大サ18×7μアリ。圖ハ全形ノ寫生圖。

第 3025 圖

うめのきごけ科



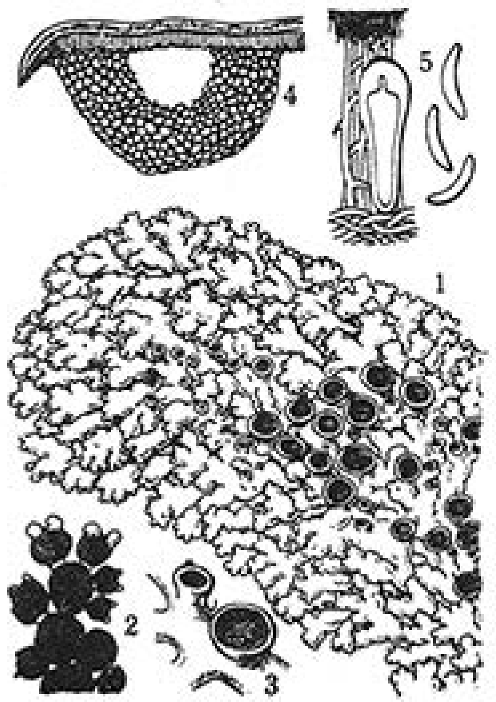
あんちごけ

Anzia japonica *Müll. Arg.*

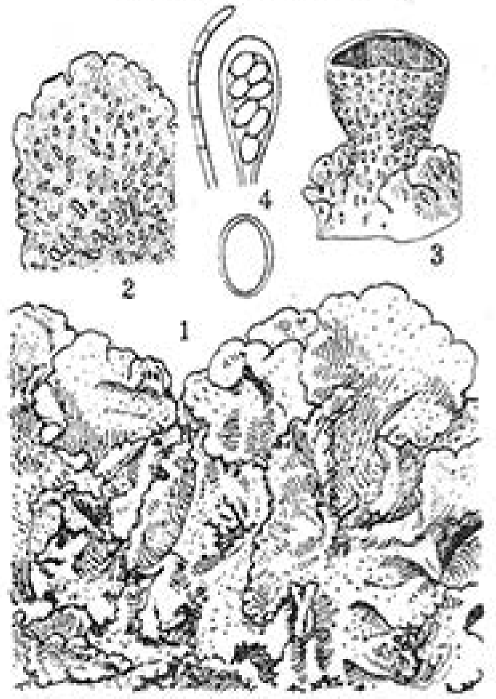
山地ノ樹木ニ着生スル葉狀地衣ナリ。全體灰白色ニシテ密ニ分岐セル裂片ヨリ成ル裂片ノ先端ハ掌狀ヲ呈シ、側部ハ念珠狀ニクビレ又ハさぼてん狀ニ關接ス。幅廣キ所ハ3–5mm、狹キ所ハ1–1.5mmアリ。體ノ裏面ニハ黑褐色ノ菌糸ヨリ成ル厚サ1mm內外ノ海綿組織アリ。子器ハ皿狀、無柄ニシテ直徑3–10mmアリ、黑褐色ノ盤ヲ有ス。子囊ハ長倒卵形ヲ呈シ、頂部ハ著シク肥厚シ、多數ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ半月狀ニ屈曲シ、大サ10–15×2–3μアリ。1 全形　2 裏面ノ一部擴大　3 子器擴大圖　4 體ノ縱斷檢鏡圖　5 糸狀體、子囊及ビ胞子。

第 3026 圖

うめのきごけ科



第 3027 圖



うめのきごけ科

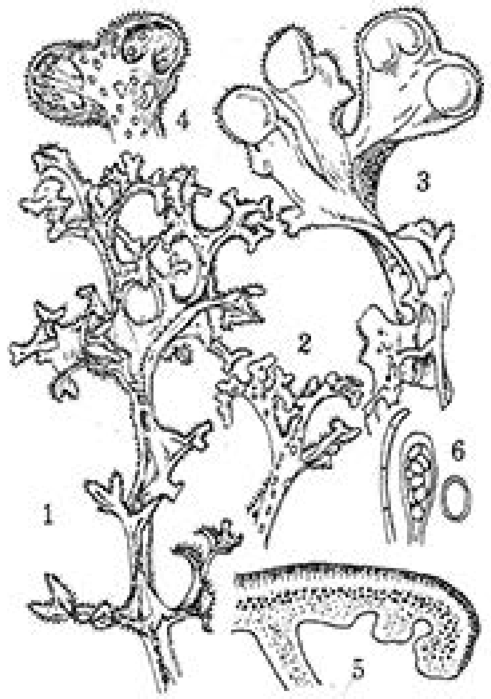
とこぶしごけ

Cetraria collata *Müll. Arg.*

山地ノ樹木上ニ生ズル大形ノ葉狀地衣ナリ。時ニ徑 30cm ヲ越ユルコトアレドモ通常5–10cmナリ、表面ハ灰綠色ヲ呈シ鞣皮樣ニシテ白色ノ擬盃點ヲ多數ニ生ズ。裂片ハ大形ニシテ圓味ヲ帶ビ徑3–4cmニ及ブモノアリ、邊緣ハ波狀ニ屈曲ス。裏面ハ邊緣ノミ褐色ニシテ他ハ黑色ヲ呈シ稍光澤アリ。子器ハ盃狀ニシテ直徑 1–2cm ニ達シ、往々梅鉢狀ニ裂ケ中央ニ穿孔スルヲ常トス。盤ハ赤褐色。果托ノ外側ハ地衣體ト同樣ニ擬盃點ヲ密布ス。裂片ノ邊緣ニハ黑色疣狀ノ粉子器ヲ生ズ。胞子ハ無色一室ニシテ大サ13–14×7–8μ アリ。

1 體ノ一部　2 同上擴大圖　3 子器ノ外形　4 糸狀體、子嚢及ビ胞子。

第 3028 圖



うめのきごけ科

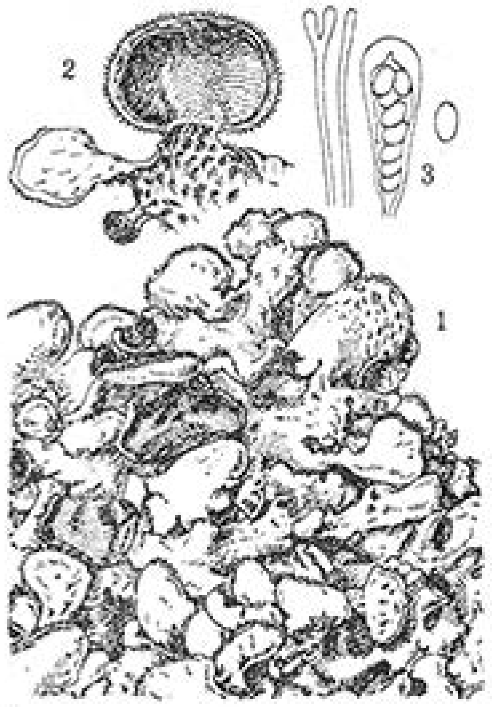
えいらんたい

Cetraria islandica *Ach.*
var. orientalis *Asahina.*

高山又ハ寒地ノ地上ニ蘚類ト混ジテ生ズル木狀地衣ナリ。高サ5cm内外ニ達シ樹狀ニ分岐ス。我國ニ多ク產スルモノハ品種ノほそばえいらんたい(f. angustifolia *Asahina*）ニシテ基準種ニ比シテ葉體稍狹細ナリ。體ノ表面ニハ所々ニ白色ノ擬盃點ヲ生ズ。子器ハ圓盤狀ニシテ徑5mm内外アリ、伸擴セル枝ノ頂部ニ着ク。胞子ハ無色、一室、楕圓形ニシテ大サ5×3μ アリ。

1–2 無子器ノ個體　3–4 有子器ノ枝　5 子器縱斷檢鏡圖　6 糸狀體、子嚢及ビ胞子。

第 3029 圖



うめのきごけ科

うちきあはびごけ

Cetraria ornata *Müll. Arg.*

山地ニ普通ナル大形葉狀地衣ナリ。全體厚ク革質ニシテ帶綠黃色ヲ呈シ、徑6–20cm ニ達ス。所々ニ小溝狀ノ陷落アレドモ滑澤ナリ。裂片ハ大サ2–3cmアリ、裏面ハ黑褐色ニシテ黑色ノ擬根ニヨリテ樹皮ニ着生ス。子器ハ裂片ノ裏面ニ着キ成熟スルニ從ツテ反轉ス。略ボ腎臟形ヲ呈シ徑1–2cmアリ。盤ハ栗色ヲ呈シ邊緣ハ黑色ニシテ外側ニ黑色ノ刺ヲ密生ス。地衣體及ビ子器ノ髓部ハ黃色ヲ呈ス。子嚢ハ棍棒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ生ズ。胞子ハ無色一室ニシテ楕圓形ヲ呈シ、大サ6–8×4–6μ アリ。

1 表面ノ一部　2 裏面ヨリ見タル子器　3 糸狀體、子嚢及ビ胞子。

とこぶしごけ
えいらんたい
うちきあわびごけ

おほあはびごけ

Cetraria Stracheyi *Bab.*
forma ectocarpisma *Satô.*

山地ノ樹木上ニ生ズル大形葉狀地衣ニシテ徑 20cm ニ達ス。表面ハ滑澤ニシテ青綠色ヲ呈シ、裏面ハ黃白色ニシテ皺曲ヲ有シ、白色ノ擬盃點ヲ生ズ、黑色ノ擬根ニヨリ樹皮ニ着生ス。子器ハ裂片ノ周圍ニ多數生ズ。地衣體ノ裏面ニ生ズルモノナレドモ幼キ時ヨリ反轉シテ表面ニ生ゼルガ如キ觀アリ。腎臟形又ハ楕圓形ヲ呈シ徑3–8mmアリ。盤ハ暗褐色ニシテ緣部ハ全緣又ハ後ニ波曲ス。子嚢ハ八個ノ胞子ヲ容レ稍棍棒狀ヲ呈ス。胞子ハ無色一室楕圓形ニシテ大サ 5–6×3μ アリ。

1 全形　2 一部擴大　3 糸狀體、子嚢及ビ胞子。

第 3030 圖



うめのきごけ科

ばんだいきのり

Alectoria sulcata *Nyl.*

高山ノ中腹又ハ高原地帶ノ樹木ニ着生シテ半バ直立スル木狀地衣ナリ。高サ5–10cm、根元ノ太サ3mm 内外アリ。地衣體ハ圓柱狀ナルモ下部ハ稍扁平ト成リ、所々ニ縱ニ深キ溝ヲ生ズ。角質ニシテ枝條叢出シテ灌木狀ヲ呈ス。灰白色又ハ少シク褐色ヲ帶ブ。子器ハ膝曲セル枝ニ生ジ頂生ノ觀ヲ呈シ、圓盤狀、全緣ニシテ徑 3–8mm アリ。子嚢ハ圓筒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色、長楕圓狀、一室ニシテ大サ 22–30×8–10μナリ。子器ノ緣ニひげ狀ノ枝ヲ生ズルモノヲひげばんだいきのり(f. ciliata *Hue*)ト稱ス。

1 全形　2 子器擴大　3 同上ひげアルモノ　4 地衣體橫斷圖。

第 3031 圖



さるをがせ科

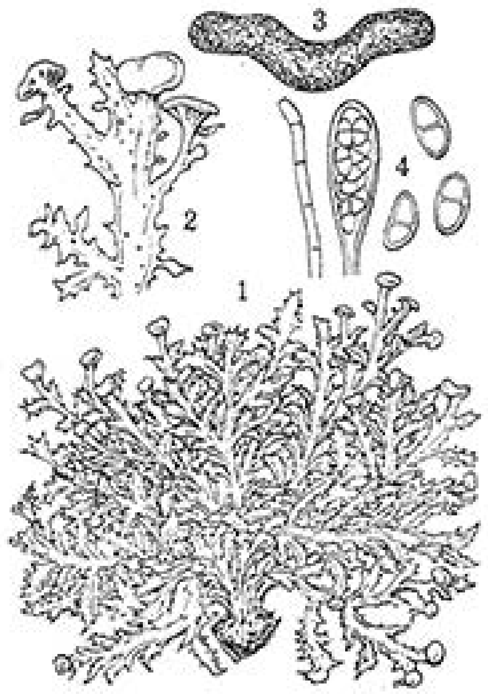
からたちごけ

Ramalina calicaris *Fr.*
forma subfastigiata *Nyl.*

山地ノ樹木上ニ普通ナル木狀地衣ナリ。主トシテぶな其他ノ濶葉樹ニ生ズ。基部ヨリ樹狀ニ分岐叢生シ、高サ5cm内外、全體黃綠色ニシテ溝狀ノ皺曲アリ。子器ハ枝ノ頂端ニ生ジ、圓盤狀ニシテ直徑 4mm ニ達ス。糸狀體ハ隔膜ヲ有シ、子嚢ハ棍棒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ無色二室ニシテ屈曲セズ、大サ 10–16×6–7μ アリ。本屬地衣ハ一般ニ皮層ノ內側ニ纖維狀ノ菌絲束ヨリ成ル器械力組織アリテ地衣體ノ保護ヲ成ス。本種ハ其形態稍荊棘狀ヲ呈スルニヨリからたちごけノ名アリ。

1 全形　2 一部擴大　3 體ノ橫斷檢鏡圖　4 糸狀體、子嚢及ビ胞子。

第 3032 圖



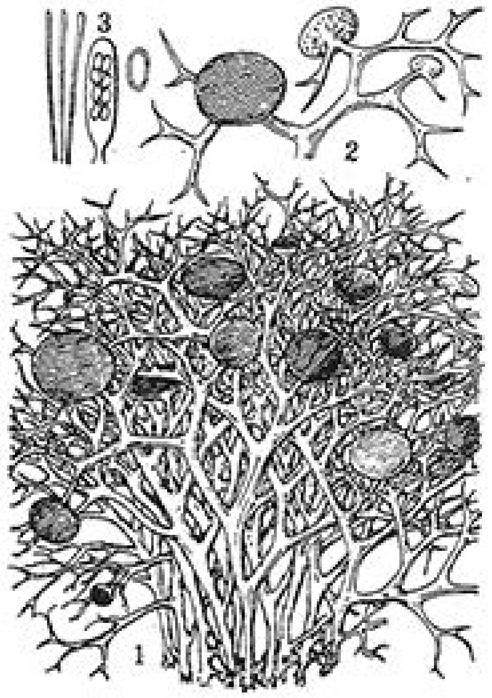
さるをがせ科

おおあわびごけ
ばんだいきのり
からたちごけ

→ さくいん

第 3033 圖

さるをがせ科



やまひこのり

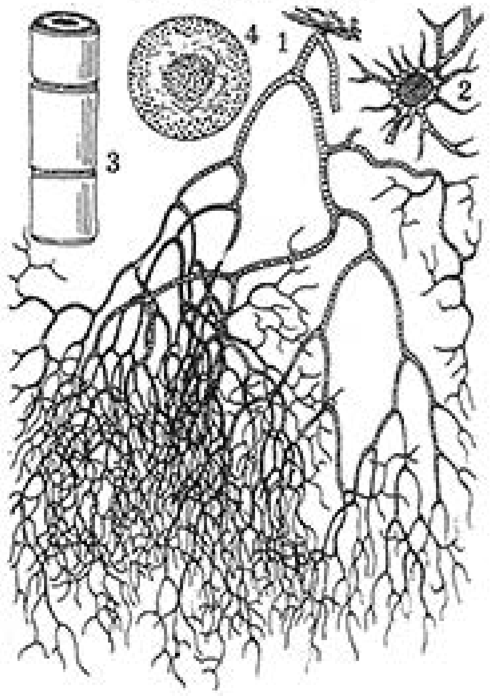
Evernia mesomorpha *Nyl.*
forma esorediosa *Müll. Arg.*

山地ノ樹木ニ着生スル木狀地衣ナリ。全體帶綠黃色ニシテ高サ5–8cm、體ハ稍扁平ニシテ幅3mm內外アリ、質柔靱ナリ。表面ハ滑澤ナルモノ又ハ少シク粗糙ナルモノアレドモ粉芽ヲ生ゼズ。子器ハ略ボ枝條ノ頂端ニ生ジ、皿狀又ハ盤狀ニシテ直徑 3–5mm アリ。盤ハ暗褐色ニシテ稍光澤アリ。胞子ハ八個ヅツ子囊中ニ生ジ、無色、一室、橢圓形ニシテ大サ7–9×4–6μアリ。本地衣ノ基準種ハ體ニ粉芽ヲ有スルモノニシテ北歐ニ多ク產スレドモ、我國ニ於テハ極メテ稀ニ見ラルルノミ。

1 全形　2 子器及ビ體ノ一部擴大　3 糸狀體、子囊及ビ胞子。

第 3034 圖

さるをがせ科



よこわさるをがせ

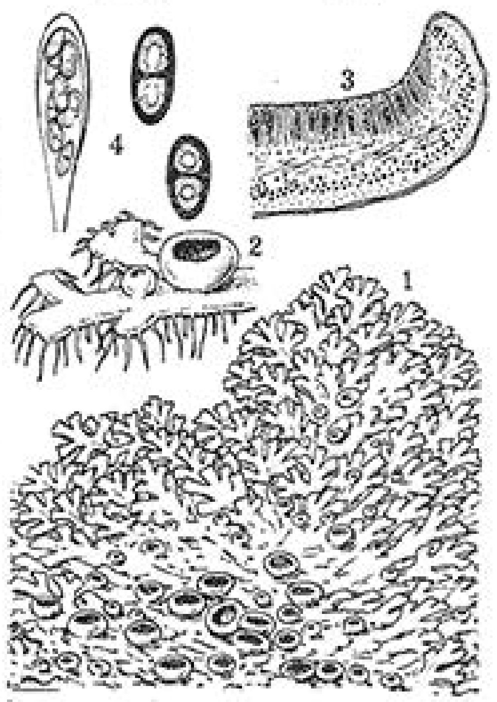
Usnea diffracta *Vain.*

高山ニ普通ニ產ス。樹枝ニ懸垂スル糸狀地衣ニシテ全體淡黃綠色ヲ呈ス。長サハ10–40cm、最モ太キ部分ハ1–1.5mmアリ、基部ハ分岐少ケレドモ先端ニ近ヅクニ及ビテ密ニ分岐ス。表面ハ多數ノ輪狀ノ裂溝ヲ生ジ區劃セラル。體ノ中心ニハ强靱緻密ナル菌糸體ヨリ成ル中軸ヲ備ヘ容易ニ外皮部ト離スコトヲ得。子器ハ稀ニ生ジ、扁平、盤狀ニシテ徑 3–5mm アリ。胞子ハ八個ヅツ子囊ニ收マリ、無色、橢圓狀又ハ球狀、一室ニシテ大サ8–12×7–8μアリ。此屬ノ種類多ケレドモ規則正シキ輪狀ノ裂溝ヲ生ズルニヨリ容易ニ識別シ得ベシ。

1 全形　2 子器擴大　3 地衣體橫斷檢鏡圖　4 地衣體ノ一部擴大。

第 3035 圖

むかでごけ科



うらじろげじげじごけ

Anaptychia hypoleuca　*Vain.*

山地ニ普通ナル葉狀地衣ニシテ樹皮上又ハ岩石上ニ着生ス。體ハ全體灰白色ニシテ多數ノ裂片ヨリ成ル。裂片ハ幅 1.5–2 mm アリテ叉狀又ハ掌狀ニ分岐ス。粉芽及ビ針芽ヲ缺キ平滑ナリ。裏面ハ裸出シ白色ニシテ多數ノ分岐セザル灰白色ノ擬根ヲ生ズ。通常多數ノ子器ヲ生ズ。子器ハ無柄、皿狀ニシテ直徑3–6mmアリ、盤ハ凹ミ黑褐色ヲ呈シ、緣部ハ鋸齒狀ヲナシテ內部ニ捲ク。子囊ハ圓筒狀ニシテ八個ノ胞子ヲ容ル。胞子ハ初メ無色ニシテ後ニ暗色ヲ帶ビ二室ニシテ橢圓形ヲ呈シ大サ30–35×16–21μアリ。

1 全形　2 同上一部擴大　3 子器ノ縱斷檢鏡圖　4 子囊及ビ胞子。

やまひこのり
よこわさるおがせ
うらじろげじげじごけ

つちぐり

一名　つちかき

Astreus hygrometricus(*Pers.*)*Morg.*

第 3036 圖

くちべにたけ科



夏秋ノ候普通ニ見ル種ニシテ山野・庭園・路傍等ニ生ズ。未裂開ノモノハ球狀ナリ。皮殼ハ厚ク且强靱ニシテ、上部ヨリ下方ニ向ツテ六乃至十二個ノ裂片ニ裂ク。裂片ハ吸濕性ニ富ミ、濕氣ヲ含ムトキハ反捲シテ地上ニ爪立チタル狀ヲ成ス。此際地中ニ連絡セル菌絲ハ切レテ菌體ハ地ヨリ遊離ス。乾燥スルトキハ裂片ハ上方ニ卷キ縮マリテ菌體ハ塊狀トナリ、風ニ吹カレテ地上ヲ轉ガリ、胞子ヲ散布スルニ便ナル體形トナル。斯ク本菌ハ乾濕ニ應ジテ變形スル特性アリ。皮殼內ニ存スル內皮ハ薄ケレドモ裂ケザルガ故ニ球狀ノ儘ニテ存シ、頂端ニ一個ノ孔ヲ生ズ。

にせしょうろ

Scleroderma vulgare
(*Hornem.*) *Fr.*

第 3037 圖

にせしょうろ科



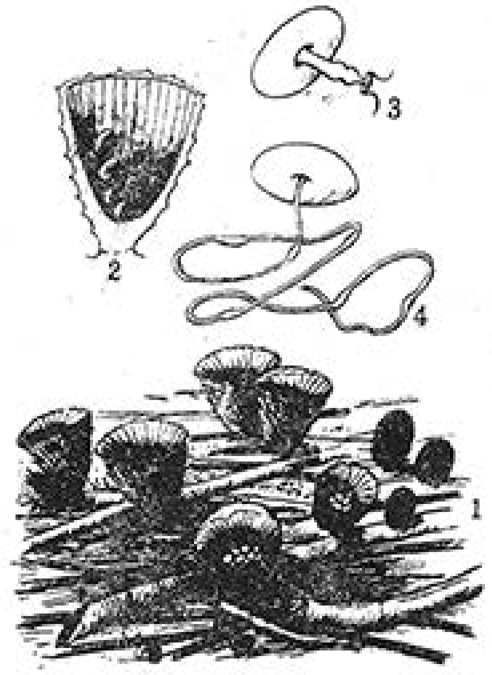
夏秋ノ候、山野・路傍・庭園等ニ生ズル有毒ノ菌類ニシテ外觀ハしょうろノ如クナレドモ、主莖ヨリ細カク岐レテ土中ニ草ノ根ノ如キ菌絲ヲ蔓延セルコトト、多クノ場合表皮ニ龜裂ヲ生ゼルコトトニ依リテ、しょうろト異ナレルモノナルコトヲ知リ得ベシ。熟セルモノノ內部ハ暗紫色ナリ。外皮裂ケテ胞子ヲ出ダス。

すぢちゃだいごけ

Cyathus striatus *Hoffm.*

第 3038 圖

ちゃだいごけ科



四季ヲ通ジテ山野・庭園・路傍等ニ生ズ。ちゃだいごけ・つねのちゃだいごけ等ノ如ク盃狀ヲ成シテ群生スル小菌ナリ。初メ球狀ナレド、生長シテ高サ 10–15mm 許ノ盃狀トナル。外面ニハ粗毛ヲ生ジ、內面ハ滑ナレドモ縱條アリ。盃狀ナル菌體ノ中ニ多數ノ黑キ碁石形ノ小皮子ト稱スルモノヲ藏ス。小皮子中ニ胞子ヲ藏ス。小皮子ガ盃狀ナル菌體ト分離スル際ニハ、白色ニテ粘着性アル菌絲紐ヲ附着シタル儘强ク飛ビ出シテ、附近ニ在ル物體ニ附着ス。菌體ヨリ5,60cmノ距ツル所ニ附着セル小皮子ヲ見タルコトアリ。小皮子ハ菌自體ノ力ニ依リテ飛ブ。圖ノ 2 ハ盃狀ナル菌體ノ縱斷面、3 ハ少シク伸ビタル菌絲紐ヲ有スル小皮子、4 ハ菌體ヲ離レタル長キ菌絲紐ヲ有スル小皮子。

つちぐり　つちがき
にせしょうろ
すじちゃだいごけ

第3039圖

きつねのちゃぶくろ科



ゑりまきつちぐり

Geaster triplex *Jungh.*

夏秋ノ候、山野ニ生ズ。普通ノつちぐりニ比シテ大形ナリ。菌蕾ハ球狀ニシテ其上部突起セリ。外皮ハ突出セル先端ヨリ數片ニ裂ケテ開キ、內皮ハ球狀ニ殘ル。內外兩皮間ニ存スル肉質ノ中層ハ、內皮ノ球ヲ載セタル座トナリテ椀狀ニ存ス。內皮球ノ孔口部ハ突出ス。

第3040圖

きつねのちゃぶくろ科



なうたけ

Calvatia craniformis *Schw.*

夏秋ノ候、山野・庭園等ニ生ズ。頭部ハ半球狀ヲ成シ、茶褐色又ハ赤褐色ニシテ稍凹凸アリ、莖部ハ太クシテ下方ニ尖ル。頭部ハ內部ニ胞子成熟スルニ及ンデ外皮裂ケテ剝離シ去リ、頭部何レノ部分ニ觸ルルモ埃ノ如ク褐色ノ胞子ヲ飛散ス。遂ニ枯乾シタル莖部ノミ海綿ノ如ク輕キ彈性アルモノトナリテ永ク地上ニ轉ガリテ殘ル。和名なうたけハ其頭部腦ノ形ヲ成セルニ依ル。

第3041圖

きつねのちゃぶくろ科



おにふすべ

一名　やぶだま

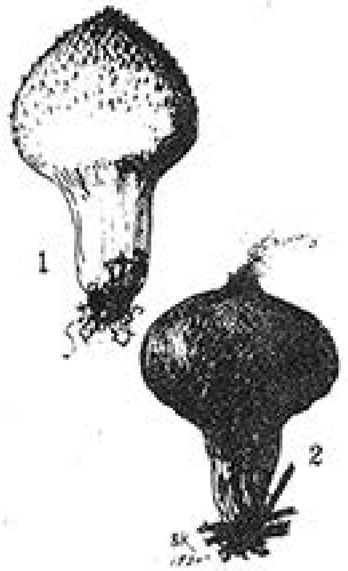
Calvatia nipponica *Kawam.*

秋季、竹林・原野等ニ生ジ、腹菌族中、最巨大ナルモノニシテ、形西瓜ノ如シ。外皮ハ白色、內皮ハ黄色ニシテ紙ノ如ク薄ク、內外兩皮間ニ褐色ノ層アリ。ぴーるノ如キ液汁ヲ浸出シタル後、乾キテ古綿ノ如ク軟ク且彈力ニ富メルモノトナリ、打ツ時ハ褐色ノ胞子、煙ノ如ク散ル。莖部ヲ缺キ、內部全體ニ胞子ヲ生ズ。若クシテ未ダ內部ノ白色ナルモノハ食シ得。

えりまきつちぐり　えりまきつちがき
のうたけ
おにふすべ　やぶだま

第3042圖

きつねのちゃぶくろ科



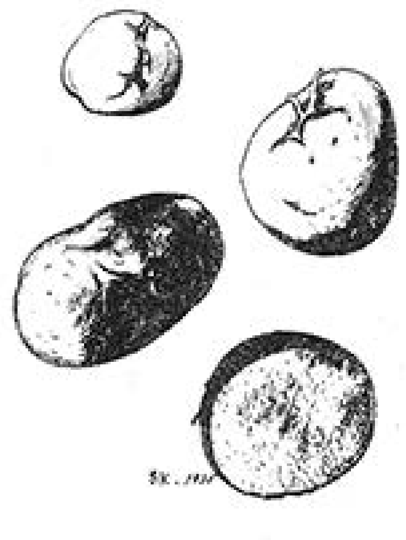
きつねのちゃぶくろ

Lycoperdon gemmatum *Batsch.*

晩夏ヨリ初秋ニ亙リ、山野・路傍等ニ普通ニシテ往々多數群生ス。擬寶珠形ヲ成シ、下部ハ伸ビテ莖ヲ成ス。初メハ白色ニシテ、頭部ハ表面ニ疣狀突起ヲ密布ス。內部ハ初メ白色ナルモ、後黄色ニ變ジ、更ニ褐色トナル。成熟スレバ頂端ニ孔ヲ生ジ、手ヲ觸レバ褐色ノ胞子ヲ散布ス。枯乾シタル後ハ表面ノ疣狀突起ヲ失ヒ、全體褐色トナリ、內部ハ古綿ノ如ク輕キモノトナル。

第3043圖

しょうろ科



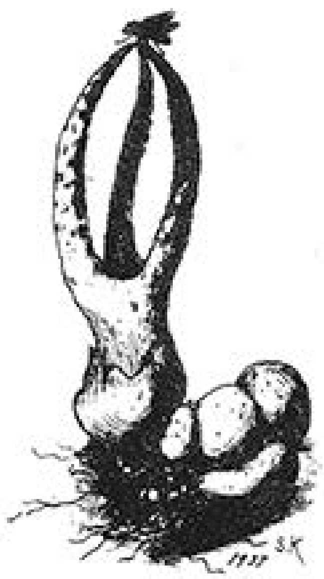
しょうろ

Rhizopogon rubescens *Tul.*

四五月ノ候、多ク海濱ノ松林中ニ生ズ。球狀或ハ塊狀ニシテ、徑2cm內外。表面ニ多少根狀ノ菌絲束ヲ附着ス。外皮ハ膜質ニシテ白色ナルモ、地中ヨリ掘リ採リテ空氣ニ曝セバ少シク紅色ヲ呈シ、後淡黄色又ハ淡褐色ヲ帶ブ。內部充實、初メ白ク後黄色、遂ニ褐色トナル。胞子ノ未ダ熟セザル內部ノ白色ナルモノヲ食用トス。

第3044圖

かごたけ科



さんこたけ

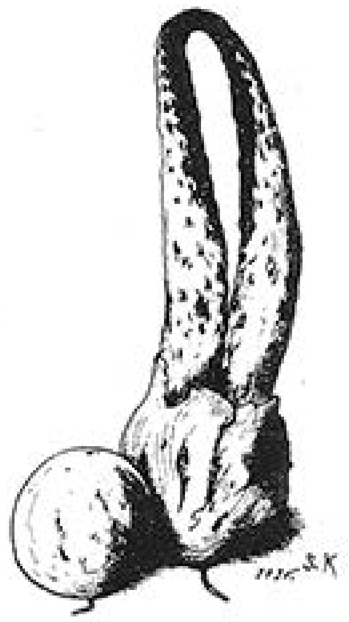
Pseudocolus javanicus *Penzig*

夏秋ノ候、林野・庭園等ニ生ズ。白色球狀ナル菌蕾ヲ破リテ出デタル菌體ハ一莖ヨリ三叉ニ分岐シ、再ビ其先端ニ於テ相合着シ、基莖部ハ白ク枝莖部ハ紅色鮮美ナリ。稀ニ二叉・四叉等ノモノアレドモ、通常三叉ナレバ三鈷茸ノ名アリ。一種ノ臭氣ヲ有ス。

ほこりたけ　きつねのちゃぶくろ
しょうろ
さんこたけ

第３０４５圖

かごたけ科



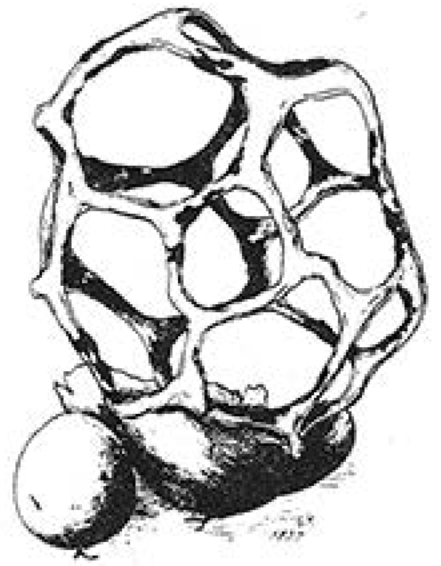
かにのつめ

Laternea bicolumnata *Lloyd*

夏秋ノ候、林野・庭園等ニ生ズ。球狀ナル菌蕾ノ皮殼ヲ破リテ出デタル菌體ハ、左右二莖ヲ有スルモノニシテ、兩莖ハ各內方ニ彎曲シ、先端ニ於テ相結合セリ。下部ハ白色ナレド、上部ハ黃色ナリ。上部ノ內側ニ子實層ヲ造ル。子實層ハ黑色、粘液化シテ惡臭ヲ放ツ。

第３０４６圖

かごたけ科



かごたけ

Clathrus gracilis (*Berk.*) *Schlecht*

夏秋ノ候、稀ニ林地・庭園ニ生ズル腹菌類ニシテ稀品ナリ。菌蕾ハ白クシテ丸ク、きつねのたいまつ・きつねのゑふで等ノモノニ似タリ。菌蕾ノ外皮ハ上方ヨリ裂ケテ脚苞トナリ、中ヨリハ四角形乃至六角形ノ網目ヲ造リテ球狀ニ擴ガリタル籠狀ノ菌體ヲ出ス。一種ノ香氣アリ。

第３０４７圖

すっぽんたけ科



きぬがさたけ

一名　こむさうたけ

Dictyophora phalloidea *Desv.*

能ク竹藪中ニ生ズル菌ニシテ、鐘狀ナル頭部ノ內方ヨリ莖ノ周圍ニ垂レタル白色網狀ナルまんとヲ有シ、其ノ樣甚ダ美ナリ。頭部ノ表面ニ惡臭ヲ發スル粘液ヲ有スルガ故ニ、一般ニ有毒菌ト看做シ居ルモ本來ハ無毒ナリ。古來支那ニテハ竹蓀ト稱シ、一般ニ食用トス。我邦ニテモ支那料理店ニテハ、支那產ノ乾物品ヲ輸入シテ、汁ノ實ニ鷄ノ卵ト共ニ用ユルヲ常トス。本邦ニモ產スレドモ邦人ハ古來本菌ノ食用トナシ得ルコトヲ知ラザリキ。

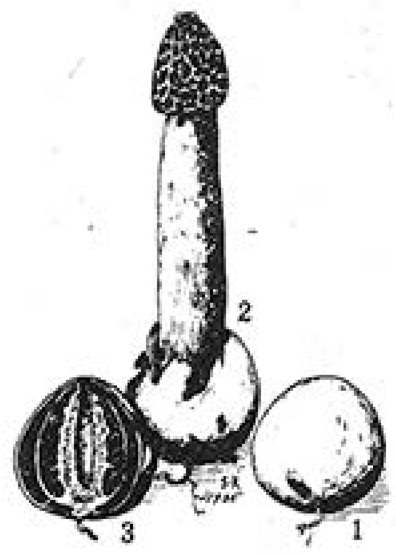
すっぽんたけ

Phallus impudicus (*L.*) *Pers.*

腹菌族中最モ普通ナルモノニシテ秋季、山野・路傍等ニ生ズ。菌蕾ハ鷄卵大ノ球狀ニシテ（１）、蓋・莖トナルベキ部分ヲ其ノ內ニ包藏ス（３ハ１ヲ縱斷シテ示ス）。成熟スルニ及ベバ、菌蕾ノ皮殼ヲ破リテ伸長シ、凡ソ10cm內外ノ丈ニ達ス（２）。頭部ハ鐘狀ヲ呈シ、其表面ニ暗綠色ノ粘液アリテ胞子其中ニ存ス。粘液ニ惡臭ヲ有スルガ故ニ人ノ嫌フモノナレドモ、脚苞ヲ除キ、粘液ヲ洗ヒ去リタルモノヲ、干シテ支那料理ニ竹蓀ト共ニ汁ノ實トシテ用フ。

第３０４８圖

すっぽんたけ科



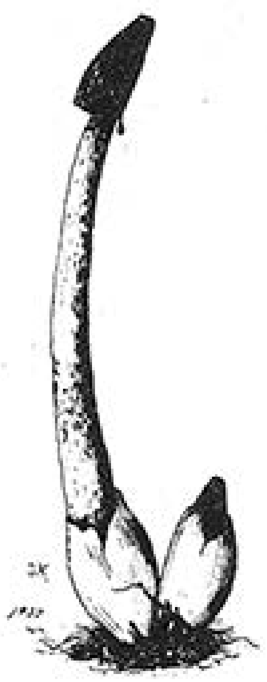
きつねのたいまつ

Phallus rugulosus *Fish.*

秋季、陰濕ノ地或ハ竹藪等ニ生ズル普通ナル菌ニシテ、頭部ハ鐘狀ニシテ縱皺ヲ有シ、赤色ニシテ表面ニ黑褐色ナル惡臭アル粘液ヲ有ス。莖ノ長サ約 10cm、柔軟ニシテ紅色、其色上部ハ濃ク下部ハ淡シ。本菌ハ色・形等一見シテ、きつねのゑふで又ハきつねのらふそく等ニ似タレドモ、是等ハ鐘狀ナル蓋ヲ有セズシテ別屬ノ菌ナリ。

第３０４９圖

すっぽんたけ科



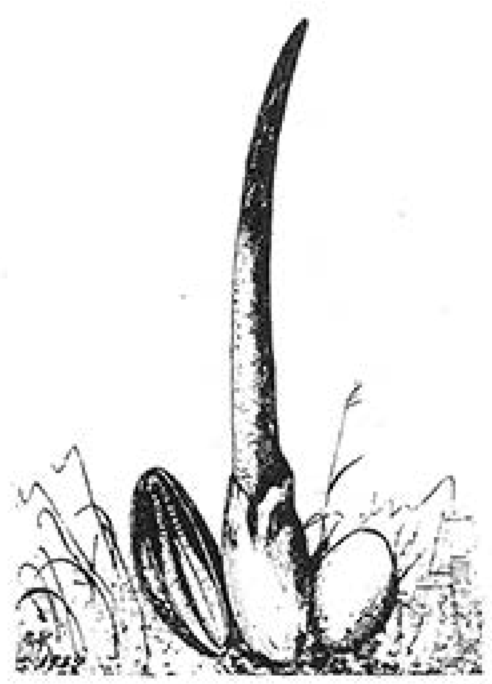
きつねのゑふで

Mutinus boninensis *E. Fisch.*

秋季（他ノ時季ニモ發生スルコトアリ）、竹林・路傍等ニ普通ニ見ル菌ニシテ、菌蕾ハ初メ白色球狀ヲ成シ後上部ヲ突破リテ紅クシテ尖レル中空ノ菌體ヲ出ス。きつねのたいまつニ似タルモノナレドモ、本菌ニハ鐘狀ノ頭部ヲ缺キ、莖ハ角狀ニ尖リテ、莖ノ上部ニ胞子ヲ藏スル黑色ノ粘液ヲ附着ス。一種ノ臭氣アリ。

第３０５０圖

すっぽんたけ科



第3051圖

まつたけ科



べにてんぐたけ

一名　あかはへとりたけ

Amanita muscaria (*L.*) *Fr.*

秋季、山地ニ多ク、深山ニテハ夏季ニモ發生ス。蓋ノ表皮ハ鮮美ナル紅色又ハ橙黄色ヲ呈シ、白色砂粒状ナル疣點ヲ其上ニ散布ス。襉・莖共ニ純白色ナリ。莖ニ膜狀ノ白キ鍔ヲ有ス。莖ノ下端ハ槍ノ石突ノ如ク膨大ナリ。性猛毒ナリ。蓋ノ色ガ似タル爲ニ食菌たまごたけト誤認シ、喰ツテ中毒スルモノアリ。

第3052圖

まつたけ科



てんぐたけ

一名　はへとりたけ

Amanita pantherina (*DC.*) *Fr.*

秋季、山野ニ普通ニシテ、唐傘狀ヲ成セル大形ナル襉菌ノ一ナリ。蓋ハ褐色ニシテ、稍白キ疣點砂粒ノ如ク散在シテ、表皮上ニ附着セリ。故ニ豹紋ニ因ミテ學名ニ豹ノ義アリ。襉ハ常ニ純白、莖ニ離生ス。莖ハ白色、中間ニ膜狀ノ白キ鍔ヲ具フ。莖ノ下端ハ槍ノ石突ノ如ク膨大ナリ。廣ク世ニ知ラレタル毒菌ナリ。

第3053圖

まつたけ科



たまごてんぐたけ

Amanita phalloides (*Vaill.*) *Fr.*

秋季、山野ニ生ジ、全體ノ色白ク、只蓋ノ中央部少シク闇綠又ハ褐色ヲ呈スルコトアルノミナリ。莖ノ下端水仙ノ球ノ如ク膨レ、必ズ之ヲ包ム脚苞アリ。莖ノ中部ニ膜狀ノ鍔ヲ具フ。蓋ノ表面ハ滑カニシテ時ニ脚苞ノ破片ヲ附着スルコトアレドモ、てんぐたけニ見ルガ如キ砂粒狀ノ疣點ヲ有スルコトナシ。本菌ハ毒菌中ノ最猛毒菌ニシテ、中毒症狀ハこれら病ニ似タリ。中毒者ハ死亡スル場合多キ猛毒ノモノナレバ注意シテ誤食スベカラズ。莖ノ下端著シク膨大ニシテ、脚苞ヲ有スルコトト、莖ニ鍔ヲ有シ襉ノ白色ナルハ、本菌ノ特徴ナリ。

べにてんぐたけ　あかはえとりたけ
てんぐたけ　はえとりたけ
たまごてんぐたけ

→ さくいん

たまごたけ

Amanita caesarea *Pers.*

夏秋ノ候、山野ニ生ズ。蓋ノ表皮橙黄色又ハ紅色ニシテ美シキ襉菌ナリ。蓋ノ色同屬ノべにてんぐたけニ似タルヲ以テ誤認セラレ易キモ、襉・莖・鍔ハ同屬菌中、本菌ニ限リテ常ニ黄色ナレバ、此特徴ニ注意スレバ決シテ混同スルコトナシ。本菌ノ脚苞ハ白キ袋狀ヲ成シ、莖ト密着セズ。菌蕾ハすっぽんたけ類ノモノニ類シ、鳥卵狀ニシテ且ツ中ニ黄色ノ部分ヲ有スル菌體ヲ藏スルヲ以テ、たまごたけノ名アリ。食用ニ供セラル。

第3054圖

まつたけ科



からかさたけ

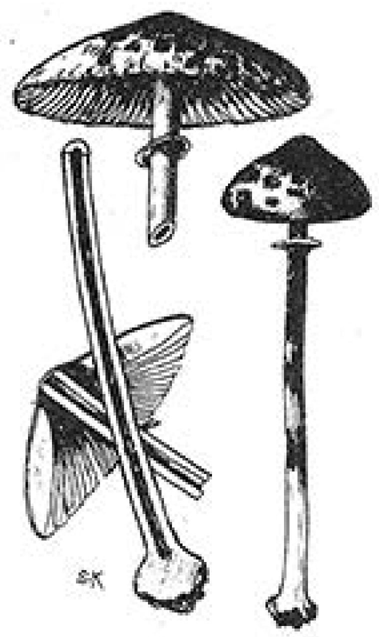
一名　にぎりたけ・つるたけ

Lepiota procera (*Scop.*) *Quel.*

晩夏ヨリ秋季ニ亙リ山野ニ生ズ。蓋ハ徑10–15cm、上皮ハ褐色、分裂シテ蓋上ニ斑紋ノ如ク散在シテ附着ス。襉ハ幅廣ク、莖ヨリ全ク分離シ、蓋ノ十分開キタルモノニ在リテハ襉ト莖トノ間ニ間隔アリ。莖ハ細長ク、往々45cm以上ニ達スルモノアリ、眞直ニシテ中空、其下部ハ膨大ナリ。鍔ハ二層ヨリ成リ、頗ル丈夫ニシテ往々莖ヨリ環狀ニ遊離シ、上下ニ動カシ得ルコトアリ。故ニ之ヲ可動性鍔ト云フ。茸ノ全形唐傘ニ似タリ、依テ此名アリ。蓋・莖共ニ質綿細工ノ感觸アリテ、掌中ニ握ルニ彈性アリ。故ニにぎりたけノ名アリ。つるたけハ別屬ノ菌ナレドモ、本菌ヲモ千葉縣・茨城縣等ニテハつるたけト稱セリ。食用ニ供ス。

第3055圖

まつたけ科



まつたけ

Armillaria Matsudake *Ito et Imai*

秋季、赤松林ニ多ク發生ス。又栂林ニモ生ズ。時トシテ夏季ニモ發生シ、是ヲ俗ニさまつト云フ。別種ニ同名ノさまつナルモノアリ。蓋ハ初メ半球狀ニシテ、次第ニ開キ突圓形トナリ、終ニ扁平ニ展開ス。襉ハ終マデ白色ナリ。蓋ノ十分開カザル間ハ下面ニ綿毛狀ナル蓋膜アリ。蓋膜ハ後破レテ一部ハ不明瞭ナル鍔トナリテ莖ニ存シ、一部ハ蓋ノ周緣ニ附着シテ殘ル。味ノ美ナルト、芳香ヲ有スルトニヨリ、本邦人ノ最モ好ムモノナリ。

第3056圖

まつたけ科



たまごたけ
からかさたけ　にぎりたけ
まつたけ

第3057圖

まつたけ科



もみたけ

Armillaria ventricosa *Peck.*

秋季、主ニ山中樅林ニ生ズ。其色初メ白ク、後ニ淡褐色トナル。莖モ亦同色ナレド鍔ヨリ上部ハ純白ナリ。莖ハ肉厚ク太短シ、下端ハ尖ル。初メ顯著ナル蓋膜アリテ、蓋ノ開キタル後、明瞭ナル鍔トナリテ殘ル。蓋・莖ヲ通ジテ肉白ク緻密ナリ。食用ニ供ス。さまつノ方言アリ。

第3058圖

まつたけ科



ならたけ

一名　はりがねたけ

Armillaria mellea (*Vahl*) *Fr.*

秋季、朽木ノ根株又ハ埋レル朽木ノアル附近ノ地上ニ生ズ。往々細キ根ノ如キ長キ菌絲束ヲ生ジ蔓延ス。故ニはりがねたけノ名アリ。蓋ハ徑 5-15cm 許、濕ヘル時ハ多少粘性ヲ帶ブ。莖ハ上部ニ鍔ヲ有ス。莖ノ下端部ハ往々淡黃色ヲ呈ス。蓋ノ表面ニ棘狀ノ鱗片ヲ戴クコトアリ。胞子白色。一般ニ食用トス。世界的ニ最モ普通ナル茸ナリ。又桑園ニ蔓延シテ桑樹ヲ害スコトアリ。おにのやがらノ根ノ組織中ニハ本菌ノ菌絲ヲ共生セリ。

第3059圖

まつたけ科



えのきたけ

一名　なめたけ・なめすすき・なめこ・ゆきのした

Collybia velutipes (*Curt.*) *Fr.*

冬季、えのき・かき・いちじゅく等ヲ始メ多クノ濶葉樹ノ朽チツツアルモノノ地ニ接スル所ニ叢生ス。蓋ノ表面ハ、黃褐色或ハ栗色等ヲ呈シ、中央部色濃ク、徑 2-10cm 許、濕ヘルトキハ粘性强シ、莖ノ基部ニハ黑褐色ノ細毛ヲ密生ス。寒中積雪ノ下ニアリテ能ク生育シ、食用菌ニ乏シキ時季ニ生ズル美味ナル食用菌ナリ。黑褐色ノ細毛アル莖ノ基部ヲ除去シテ用ヒ、吸物ノ實トシテ甚ダ佳ナリ。

→ さくいん

まつかさつゑたけ

Collybia conigena (*Pers.*) *Bres.*

秋季、林地・松樹下等ニ生ズル褶菌中ノ小菌ニシテ、蓋ハ闇褐色。褶ハ白色。莖ハ細長ク地下ニ入リテ根狀トナリ、土中ニ埋沒セル松ノ毬果ニ附着セリ。卽チ本菌ハ常ニ土中ニテ腐朽シツツアル松ノ毬果ヨリ生ズルモノナリ。

第3060圖



まつたけ科

ひらたけ

Pleurotus ostreatus (*Jacq.*) *Sacc.*

秋季、山野ノ各種ノ樹木ニ重疊シテ叢生ス。普通ノ形態ハ半圓形ニシテ側方ニ短莖ヲ有スレドモ、往々長キ莖ヲ有スルコトアリ。蓋ハ鼠色ナルヲ常トスレドモ、時ニ黑褐色ナルコトアリ、又白色ナルコトアリ、發生場所ノ狀況ニ依リ形態・色彩ヲ異ニス。味頗ル美ニシテ、廣ク食用ニ供セリ。毒菌月夜茸ハ、外觀是ニ類スルヲ以テ、山民往々誤食スルコトアリ。

第3061圖



まつたけ科

つきよだけ

Pleurotus japonicus *Kawam.*

ぶなノ枯レタル樹幹ニ限リテ生ズ。多數相重疊シ、往々樹上高キ所ニモ生ズ。蓋ハ腎臟形又ハ半圓形ニシテ、初メ淡紅褐色、後ニ紫色ヲ帶ブルニ至ル。蓋ノ一側ニ短莖アリ。形ひらたけニ類スレドモ、莖・褶ノ境分明ニシテ、褶ハ莖ニ垂生セズ(但シ稀ニ垂生ノ觀ヲ呈スル者アリ)、且一種ノ臭氣ヲ有スルコトニ依リテ區別スルコトヲ得ベシ。又新鮮ナル間ハ、褶全部發光スルガ故ニ、夜間ニ白キ發光ヲ認ム。本邦固有ノ發光菌ニシテ、且有毒菌ナリ。

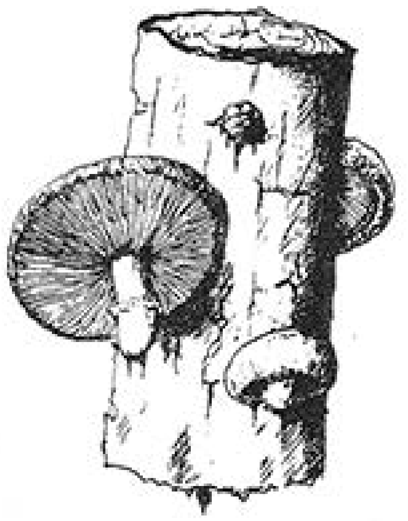
第3062圖



まつたけ科

第3063圖

まつたけ科



しひたけ

Cortnellus Shiitake *P. Henn.*

秋季、山林中しひ・くり・しで・くぬぎ・なら等ノ濶葉樹ノ幹ニ生ズ。蓋ハ徑6-10cm、表面黑褐色ニシテ龜裂ス。褶ハ莖ニ彎生シ、白色ナリ。蓋膜ハ綿毛狀ヲ成シ、蓋ノ開キタル後ハ、莖ノ上部ニ綿毛狀ノ痕跡ヲ殘ス。秋季ニ多ク生ズレドモ、他ノ時季ニモ生ズ。發生ノ時季ニヨリ秋子・春子・夏子・冬子ト呼ブ。天然ニ生ズル外、人工ニヨリ盛ニ培養ス。本邦食菌中ノ王座ヲ占ムルモノナリ。

第3064圖

まつたけ科



しめぢ

一名　かぶしめぢ・だいこくしめぢ・せんぼんしめぢ

Tricholoma conglobatum *Vitt.*

比較的乾燥セル山地ニ生ズ。多數一塊ヲ成シテ叢生スルヲ特徵トシ、莖ノ下部ハ太ク、蓋ハ比較的小ナリ。莖ハ白ク、蓋ハ鼠色ナリ。和名しめぢハ占地ノ義ニシテ濕地ノ義ニ非ズ。食用トシ、味最モ佳、俗ニ「にほひ松茸、味占地」ト稱シ、松茸ハ芳香ヲ有スレドモ、しめぢノ美味ナルニ及バザルヲ云ヘリ。

第3065圖

まつたけ科



いっぽんしめぢ

Entoloma sinuatum *Fr.*

秋季、林野ニ生ズ。蓋ハ淡褐色、初メ圓錐狀ニシテ十分開クモ中高ナリ。褶ハ莖ニ對シテ彎生シ、初メ白色ナルモ、胞子成熟スルニ及ンデ淡紅色トナル。莖ハ白色、纖維質ニシテ容易ニ正シク縱裂シ得、多少捩レ且眞直ナラザルコト多シ。褶ハ淡紅色ニシテ彎生スルヲ本菌屬ノ特徵トス。食スルモ中毒セザルコトアルヲ聞ケドモ、本菌ハ元來有毒ナレバ食用ニセザルヲ可トス。本種ハ本屬中特ニ大形ニ發生スルコトアリ。

しいたけ
ほんしめじ　だいこくしめじ
いっぽんしめじ

→ さくいん

あせたけ

一名　どくすぎたけ

Inocybe rimosa (*Bull.*) *Fr.*

第3066圖

まつたけ科



夏秋ノ候、林地・庭園等ニ生ズル毒茸ニシテ、蓋ノ徑3-5cmナル小菌ナリ。表皮ハ茶褐色ニシテ纖維質ナリ。蓋ハ圓錐狀ニシテ十分開ケルモノモ中央部突出ス。褶ハ初メ白色ナレドモ、胞子成熟スルニ及ンデ淡褐色ヲ呈ス。有毒ニシテ誤食スルトキハ、發汗烈シキ中毒症ヲ起ス。

はらたけ

外國名シャンピニオン・マッシュルーム

Psalliota campestris (*L.*) *Fr.*

第3067圖

まつたけ科



原野・畑地、好ンデ馬糞・藁等ノ堆肥ニ生ズ。蓋ハ茶褐色ヲ呈シ、褶ハ極最初ハ白ケレドモ、次第ニ淡紅色ヲ帶ビ、後赤褐色、遂ニ黑褐色ニ變ズ。胞子ハ黑褐色ナリ。莖ニ鍔ヲ有ス。歐米諸國ニテハ、馬糞ヲ用ヒテ人工培養ニヨリ盛ニ作リ、普ク食用ニ供ス。近時我邦ニテモ、之レガ培養ヲ見ルニ至レリ。培養種ハ野生種ニ比シテ蓋・莖共ニ肉厚シ。本圖ノモノハ培養種ヲ描ケリ。

くりたけ

一名　きじたけ・あかんぼう

Hypholoma sublateritium *Schaeff.*

第3068圖

まつたけ科



秋季、くり・なら等ノ濶葉樹ノ朽チタル切株ニ叢生ス。蓋ハ赤褐色ニシテ、中央部濃色ナリ。莖ノ下部モ亦其色蓋部ニ似タリ。褶ノ色最初ハ白ケレドモ、胞子ノ熟スルニ從ッテ褐色トナル。廣ク採リテ食用ニ供ス。本菌ハ蓋ノ色、決シテ黃綠ヲ帶ベルコトナシ。同屬ノ菌ノ一種にがくりたけハ、蓋ノ中央部赤褐色ヲ帶ベドモ、地色ハ黃綠ニシテ有毒ナリ、往々くりたけト誤リ食シ、中毒スル者アリ。

あせたけ　どくすぎたけ
つくりたけ　まっしゅるーむ　せいようまつたけ
くりたけ　きじたけ　あかんぼう

第3069圖

まつたけ科



はりがねおちばたけ

Marasmius siccus *Schw.*

秋季ニ多ク、山野・庭園等濶葉樹ノ落葉多キ所ニ生ズ。蓋ハ徑1–3cm許、樺色或ハ淡赭褐色ニシテ、蓋ノ肉極メテ薄ク、襵ノ數少ク、蝙蝠傘ノ如キ觀アル小菌ナリ。莖ハ細ク、黑色强靱ニシテ針金ノ如シ。乾燥シタル後モ能ク其形態ヲ保ツ。

第3070圖

まつたけ科



あゐたけ

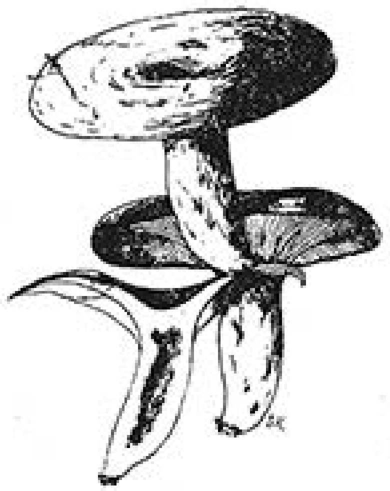
一名　なつあゐたけ

Russula virescens (*Schaeff.*) *Fr.*

夏季又ハ初秋、山野ニ生ズル食用茸ニシテ、莖・襵共ニ純白、蓋ノ表皮ノミ綠色ナリ。蓋ノ表皮ニ龜裂ヲ生ジテ、相分離シタルママ、蓋上ニ固着シテ存スルコト多シ。蓋ノ色ニ因ミテ藍茸ノ名アリ。中國地方ニテはつたけヲあゐたけト稱シ、夫ニ對シ本菌ヲなつあゐたけト稱セリ。

第3071圖

まつたけ科



はつたけ

一名　あゐたけ

Lactarius Hatsudake *Tanaka*

初秋ノ候、多ク小松原ノ芝地ニ生ズ。蓋ハ徑 5–10cm 許、漏斗狀ヲ成シ、濕ヘル時ハ多少粘性ヲ帶ブ、表面ニ數個ノ淡キ同心環紋ヲ現ハセリ。全體淡赤褐色ヲ呈シ、質脆クシテ、傷ツキタル所ハ綠青色ニ變ズ。故ニ中國地方ニテハ本菌ヲ一般ニ藍茸ト呼ベリ。一般ニ食用ニ供シ、頗ル美味ナリ。

はりがねおちばたけ
あいたけ　なつあいたけ
はつたけ　あいたけ

→ さくいん

からはつだけ

Lactarius torminosus (*Schaeff.*) *Fr.*

秋季、山林ニ生ジ、全體脆質。蓋ハ中央部凹メリ。莖ハ中空。大體ニ於テはつたけニ似テ稍淡紅色ヲ帶ビ、蓋ニ同心環紋アリ。傷ツキタル所ヨリ淡黃色ノ乳汁ヲ分泌ス。辛味强烈。毒菌トシテ取扱ハル。本菌ヲ之ニ酷似セル食菌あかはつたけト區別センニハ、本菌ガ蓋ノ周邊綿毛狀ナルト、味辛烈ナル乳汁ヲ有スルコト、並ニ傷ツキタル部分ガ綠色トナラザルコトニ注意スベシ。

第3072圖

まつたけ科



つちかぶり

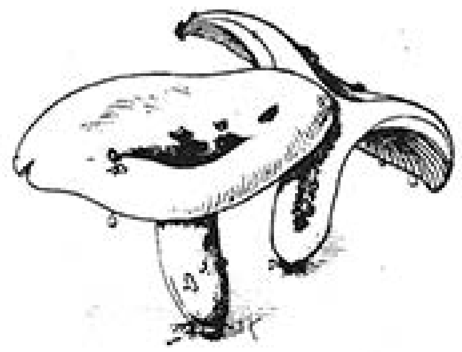
一名　ちわり

Lactarius piperatus (*Scop.*) *Fr.*

秋季、山地・平野等ニ生ジ、色白ク、形漏斗狀ニシテ、莖ハ比較的短シ。土ヲ被リテ發生セルコト多ケレバ、つちかぶりノ名アリ。質脆ク、何レノ部分ヲ傷ツクルモ、辛味アル白色ノ乳汁ヲ分泌ス。辛味强烈ナルヲ以テ、古來世界各國共ニ毒菌視シ居レドモ、我邦ニテハ本菌ヲ永ク水ニ浸シ置キタル後、煮テ食用トスルモノアリ。同屬別種ナルしろもみたけハ山中樅林ニ生ズル本菌類似ノ食用菌ナリ。

第3073圖

まつたけ科



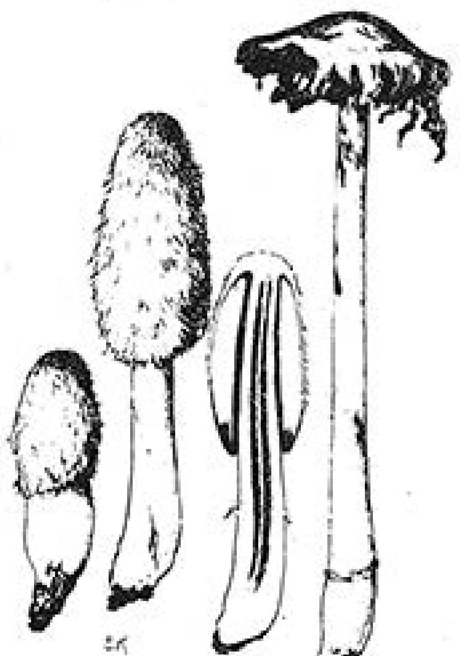
ささくれひとよだけ

Coprinus comatus (*Fl. Dan.*) *Fr.*

夏秋ノ候、畑地・庭園等槪シテ草木ノ多カラザル所ニ最モ普通ニ生ズ。蓋ハ表面ニ鱗皮ヲ有シ、開キタル後襵ト共ニ周緣ヨリ溶ケテ、黑汁ヲ滴下ス。胞子ハ黑色。莖ハ白ク管狀ニシテ長ク、脫離シ易キ鍔アリ。莖ノ下端ニ囊狀ノ脚苞アリ。食用トナシ得。短時間ニシテ生長シ、一兩日ニシテ溶ケ去ルヲ以テ同屬、他種ト共ニ一夜茸ノ總稱アリ。

第3074圖

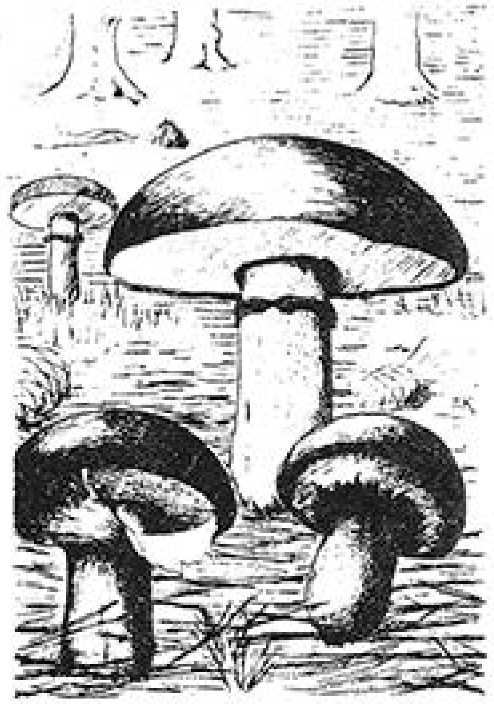
まつたけ科



からはつたけ
つちかぶり　じわり
ささくれひとよたけ

第 3075 圖

さるのこしかけ科



ぬめりゐくち

Boletus luteus *Linn.*

秋季、山野ニ多ク發生ス。蓋ハ徑 5-10cm 許、表面赤褐色ヲ呈シ、裏面黃色。蓋ノ表面濕潤ナル時ハ甚シク粘性アリ。莖ノ表面ニ細斑點ヲ密布シ、且鍔ヲ有ス。幼稚ナルモノハ蓋膜ヲ有ス。蓋ノ表皮ヲ剝ギ、且ツ蓋ノ裏面ノ管層部ヲ除去シ、淡黃色ナル肉ノミヲ絲ニ通シテ日ニ干シタル後食用トスレドモ、美味ナルモノニ非ザレバ、通常黑豆ノ甘煮中ニ混ジテ食ス。

第 3076 圖

さるのこしかけ科



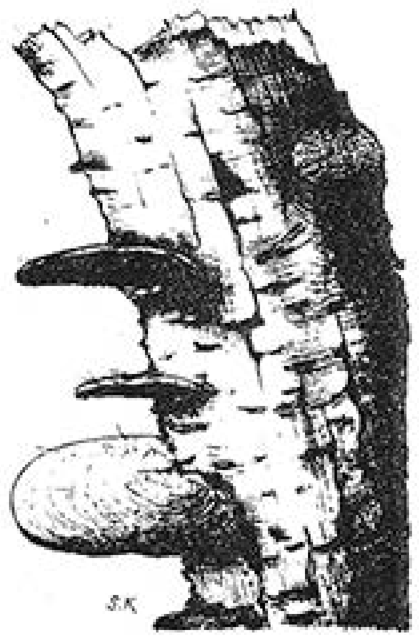
みだれたけ

Daedalea quercina (*L.*) *Fr.*

山野ニ主トシテなら・かし等ノ枯レタル樹ニ生ジ、何レノ時季ニテモ採集シ得。半月狀ニシテ、質こるくノ如ク彈性アリ、且强靱ナリ。多孔菌ナレドモ、下面ニハ細孔ヲ有スルコトナク、基部ヨリ放射狀ニ走レル襉ノ如キ隴起アリ、此隴起ハ分岐シ、又左右相連結セル所ニハ孔ヲ造ル等不規則ナリ。

第 3077 圖

さるのこしかけ科



しゅたけ

Polystictus cinnabarinus (*Jacq.*) *Fr.*

山野・庭園ニさくら・なら・くり・もみぢ等ノ枯レタル樹幹ニ生ジ、何レノ時季ニテモ採集シ得。形扁平、通常半圓形、全體朱色ニシテ美シキ多孔菌ナリ。表面ハ不明瞭ナレドモ同心環紋ヲ有シ、裏面管孔ハ丸クシテ微細ナリ。初メ樹皮ノ皮目ヨリ出デテ生長シ、徑 10cm 許ノ大サニ達ス。枯干シタル後モ永ク形態・色彩ヲ保ツ。

ぬめりいぐち
みだれたけ
ひいろたけ

→ さくいん

まひたけ

Polyporus frondosus (*Fl. Dan.*) *Fr.*

くり・なら其他ノ朽木ニ生ズ。分岐セル多數ノ扁平ナル蕈體相重疊ス。表面灰白色又ハ闇褐色ニシテ、裏面ハ白ク、淺キ細孔ヲ密布ス。今昔物語ニ京都ノ北山ニテ茸ヲ喰ヒタル者踊リ舞ヒタリト記セルハ、まひたけニ非ズシテ恐ラク笑茸ナリシナルベシ。本菌ノまひたけノ名ハ其形態ヨリ出ヅ。美味ナル食用菌ナリ。其色ニヨリテくろまひトしろまひトニ區別ス。

第 3078 圖



さるのこしかけ科

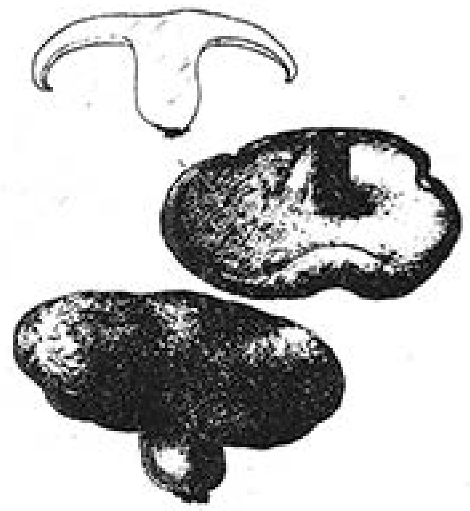
くろかは

一名　うしびたひ・うしたけ
なべたけ・らうじ

Polyporus leucomelas (*Pers.*) *Fr.*

秋季、山野ニ生ズ。蓋ノ大サ通常6-15cm、蓋ノ周緣ハ下ニ卷キ、形正シカラズ。表面ハ黑色ナレドモ肉ハ白色ナリ。裏面ハ白ク、細孔ヲ密布ス。莖ハ短ク、表面少シク黑色ヲ呈ス。廣ク食用ニ供スレドモ少シク苦味アレバ、通常大根下シト共ニ食ス。

第 3079 圖



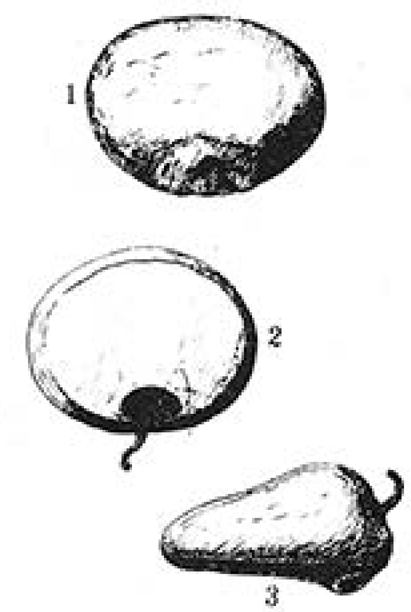
さるのこしかけ科

ひとくちたけ

Polyporus volvatus *Pk.*

多孔菌中、獨特ノ形態ヲ成セル菌ナリ。山野ニ枯死セル松ノ樹幹ニ生ジ、蛤貝ノ如キ形ヲ成ス。普通ノ多孔菌ノ如ク蓋ノ下面ニ管部ノ層アレドモ、更ニ腔ヲ隔テテ下ニ革質ノ膜アリテ之ヲ被ヘルガ爲、管孔面ハ外ヨリ見ル能ハズ。革質膜ノ下方ニ突出セル部ニ一個ノ小圓孔ヲ有ス。新シキモノハ松脂ヲ想ハシムル一種ノ强キ臭氣アリ。1 上面　2 下面　3 側面。

第 3080 圖



さるのこしかけ科

まいたけ
くろかわ
ひとくちたけ

→ さくいん

第 3081 圖

さるのこしかけ科



まんねんたけ

一名　れいし

Fomes japonicus *Fr.*

諸種ノ樹木ノ根元ニ生ズ。蓋ハ腎臟形ヲ成シ、黑褐色・赤褐色・赤紫色或ハ闇紫色ヲ呈シ、漆ノ如キ光澤アリ。蓋ノ下面卽チ管孔面ハ白色或ハ淡褐色ナリ。莖ハ通常蓋ノ直徑ヨリ長ク、表面黑色ニシテ漆ノ如キ光澤アリ。莖ハ蓋ノ側方ニ附キ、蓋莖直角ヲ成ス。乾カシテ保存シ、古來靈芝ト稱シ、床飾トシテ愛玩ス。

第 3082 圖

さるのこしかけ科



えぶりこ

Fomes officinaris *Fr.*

山地、落葉松ノ枯レタル樹幹ニ生ズ。外形ハ馬蹄ノ如クニシテ、側面ニテ樹幹ニ寄着ス。下ニ向ッテ生長スル性强ケレバ下方ニ膨レテ垂レタル形トナレルモノアリ。表面灰白色、內部ハ白色ニシテ不明瞭ナル層アリ。質ハ猿ノ腰掛類ノ如ク堅キ木質ノモノニ非ズシテ、爪ニテ搔キムシリ得ベシ。之ヲ嘗ムルニ苦味アリ。苦味性健胃劑、及ビ制汗劑トシテ古來山地ノ民間藥タリ。

第 3083 圖

かうたけ科



かうたけ

一名　かはたけ・ししたけ

Hydnum aspratum *Berk.*

(＝Phaeodon aspratum(*Berk.*)*P. Henn.*)

山地ニ生ズ。全體褐色ニシテ、深キ漏斗狀ヲ成シ、蓋ノ上面ニ著シキ鱗皮アリ。裏面全體ニ針狀突起ヲ密生セリ。胞子ハ此突起ニ生ズ。生ノ時ハ香氣少ケレドモ、乾燥スレバ芳香ヲ放ツ。通常甘味ニ煮テ食用トス。煮タルモノハ色黑シ。最モ能ク精進料理ニ用ヒ、價廉ナラズ。本菌ニ似タルモノニ味辛キモノ、苦キモノ等アリ。毛ヲ密生セル狀、獸皮ニ似タレバ皮茸ト云ヒ、かうたけハ其音便ナリ。

まんねんたけ
えぶりこ
こうたけ　かわたけ

やまぶしたけ

Hydnum erinaceus (*Bull.*) *Fr.*

秋季、又他ノ季節ニモ生ジ、山野ノしひ・かし・なら等ぶな科植物ノ樹幹ニ發生ス。白色ニシテ下向セル柔キ針狀ノ塊ヲ成セリ。之ヲ縱斷スレバ、太キ主莖ヨリ分岐シテ其末端多數ノ針トナレルモノナルヲ知ルベシ。食用ニ供シ得。

第 3084 圖

かうたけ科



まつかさたけ

Hydnum auriscalpium *Linn.*

松ノ毬果ノ地ニ落チタルモノニ生ズ。蓋ハ腎臟形ニシテ、徑約 1cm、蓋ノ下部ニハ針狀突起ヲ密生ス。莖ハ細ク長サ 5cm 許ニシテ、蓋ノ一側ニ附着シ、全表面ニ細毛ヲ密生ス。蓋・莖共ニ黑褐色ナリ。革質ニシテ乾燥スルモ原形ヲ損セズ。學名ハ耳搔ノ義ニシテ、全形ニ因ミテ附セリ。我邦ニテ云フみみかきたけハ別種ニシテかめむしたけノ一名ナリ。

第 3085 圖

かうたけ科



ははきたけ

一名　ねずみたけ

Clavaria botrytis *Pers.*

秋季、山地・林野等ニ發生スレドモ、深山ニテハ夏季ニモ生ズ。下部ハ一箇ノ太キ莖ヲ成シ、上部ハ樹枝ノ如ク分岐ス。全體白色ニシテ小枝ノ末端ハ淡紅紫色ヲ呈ス。本菌屬中、形最モ巨大ナルモノナリ。同屬ノ諸菌ニハ色ノ黄・紅・紫等鮮美ナルモノアリ。食用ニ供ス。本屬ノ諸菌ハ皆無毒ナリ。

第 3086 圖

ははきたけ科

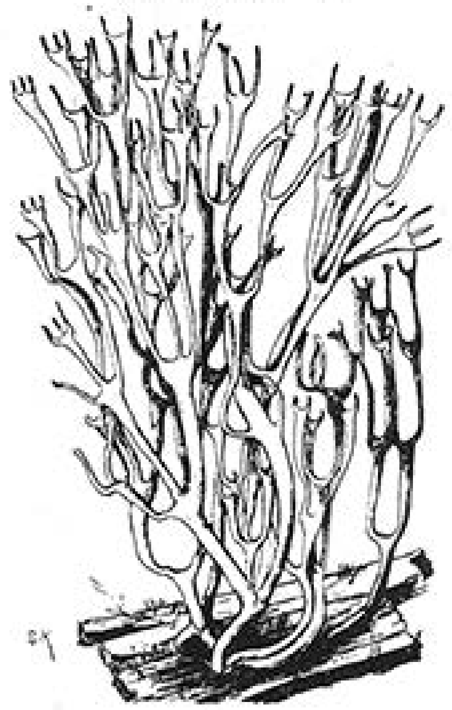


やまぶしたけ
まつかさたけ
ほうきたけ　ねずみたけ

→ さくいん

第3087圖

ははきたけ科



ことぢははきたけ

Clavaria pyxidata (*Pers.*) *Fr.*

秋季、山地・森林中ノ地上ニ生ズ。圖ニ示スガ如ク、細ク岐レタル樹枝狀ニシテ、ははきたけノ如キ太キ主莖ヲ有セズ。白色ニシテ柔軟ナリ。二叉ニ分岐セル部分及ビ小枝ノ末端部ハ琴柱ニ髣髴タリ。故ニ琴柱箒茸ノ名アリ。食用トナシ得。

第3088圖

いぼたけ科



くろうすたけ

一名 くろらっぱたけ

Craterellus cornucopioides *Pers.*

秋季、林野ニ生ズ。灰黑色ノ菌ニシテ高サ5–10cm許、喇叭狀ヲ成シ、蓋・莖ノ境無シ。肉薄ク革ノ如キ觀アリ。縱裂シ易シ。外側ハ淡紫色ヲ帶ビ、淺キ縱皺ヲ認ムルノミニシテ平滑ナリ。

第3089圖

きくらげ科



きくらげ

Auricularia auricula-judae (*L.*) *Schroet.*

秋季、にはとこ・くは其他諸種ノ枯木ニ多數發生ス。直徑通常5–9cm許、形狀色澤人ノ耳ニ似タリ。內面ハ暗褐色ヲ呈シ平滑ナレドモ、外面ハ淡褐色ニシテ柔軟ナル灰色ノ短毛ヲ密生ス。質水母ニ似タレバ、我邦ニテハ古來之ヲきくらげト稱スレドモ、支那及ビ歐米諸國ニテハ耳ニ因ミタル名ヲ以テ呼稱トセリ。生ナルヲ直チニ煮テ用ヒ、又ハ干シテ貯ヘ食用ニ供ス。

ふさひめほうきたけ ことじほうきたけ
くろらっぱたけ くろうすたけ
きくらげ

まめざやたけ

第3090圖

まめざやたけ科



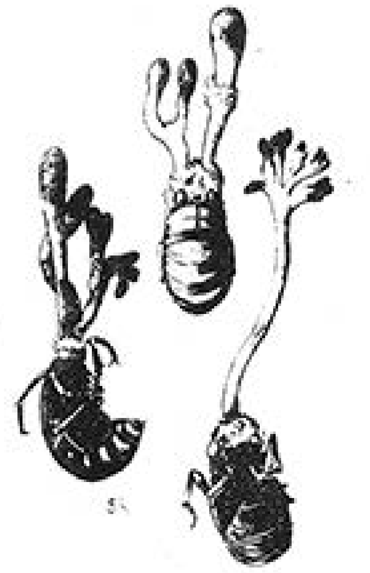
Xylaria polymorpha (*Pers.*) *Grev.*

山野ニ腐朽シツツアル樹木・木材等ノ上ニ生ズ。細キ柄ヨリ膨レテ長ク伸ビ上リタル、黑色ノ硬質菌ニシテ、形態多樣ナリ。厚キ皮ヲ有シ、內部ハ白ク、中空ナルカ又ハ軟ク塡充ス。斷面ニ就テ觀ルニ厚キ皮中ニ埋沒シテ並列セル被子器アリテ、外ニ向ツテ開口セリ。故ニ菌體表面ニハ無數ノ細孔ヲ見ル。

せみたけ

第3091圖

にくざきん科



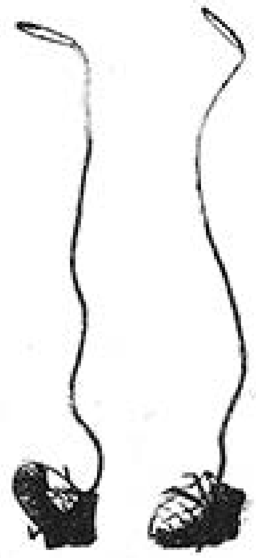
Cordyceps sobolifera (*Hill.*) *Sacc.*

夏季、蟬ノ蛹ニ寄生ス。冬蟲夏草ノ一ニシテ、蟲體ヨリ棍棒狀又ハ鹿角狀ノ莖ヲ抽キ、其先端稍々脹レテ子實層ヲ造ル。本邦ニハ多キモ、外國ニテハ其發生極メテ稀ナリ。支那ノ所謂冬蟲夏草ノ普通種ハ、是レト同屬異種ナル學名C. chinensis, ナルモノニシテ、鱗翅類ノ幼蟲ニ生ズ。冬蟲夏草ハ又夏蟲冬草トモ云フ。

みみかきたけ

第3092圖

にくざきん科



一名 かめむしたけ

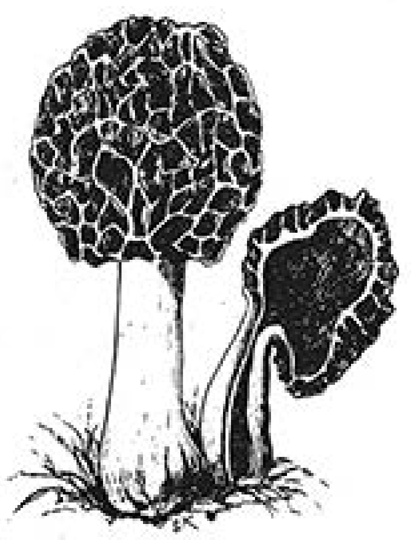
Cordyceps nutans *Pat.*

山林中落葉多キ地上ニ生ズ。所謂冬蟲夏草ノ一ニシテ、くさがめノ屍ニ寄生シ、主ニ腹面ノ胸部ヨリ針金ノ如ク細クシテ、下部黑キ莖ヲ生ジ、其先端ニ曲リテ附着セル子實部ヲ有ス。子實部ハ長橢圓形ニシテ淡黃褐色ナリ。

まめざやたけ
せみたけ
みみかきたけ かめむしたけ

第 3093 圖

のぼりりゅう科



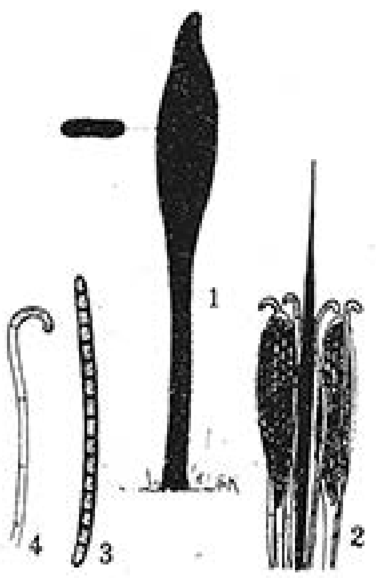
あみがさたけ

Morchella esculenta *Linn.*

原野•畠地•庭園等ニ生ズ。頭部ハ卵形或ハ橢圓形ヲ呈シ、太キ莖ヲ有ス。頭部•莖部ヲ通ジテ中空ナリ。頭部ノ全面ニ存スル數多ノ窩房ハ不規則ナル多角形ヲ成ス。各窩房ハ一個ノちゃわんたけニ該當スルモノニシテ、各八個ノ胞子ヲ藏スル子嚢ハ側絲ヲ交へ、無數並列シテ此ノ内ニ生ズ。歐米諸國ニテハ、一般ニ食用トセルモ、我邦ニテハ本菌ガ美味ナル食用菌ナルコトヲ知ラザルモノ多シ。

第 3094 圖

てんぐのめしがひ科



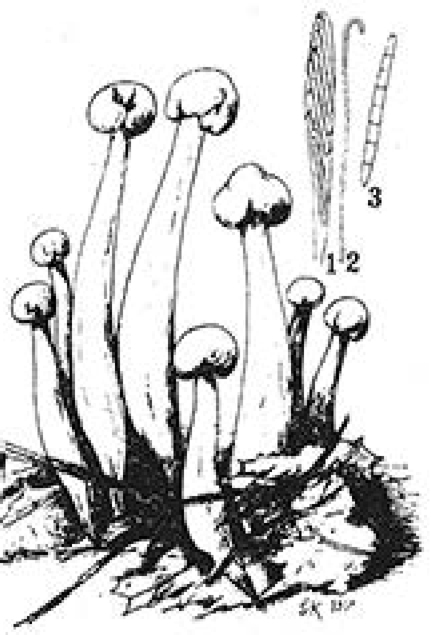
てんぐのめしがひ

Geoglossum hirsutum *Pers.*

秋季、林野•庭園等ニ生ズル長サ5–8cmノ黑色ナル小菌ニシテ、頭部ハ扁平、橢圓形ヲ成シ、頭部全面ニ子實層アリ。胞子ハ線狀ニシテ、黑褐色、多節ナリ。頭部•莖部ヲ通ジテ、全面ニ黑色針狀ナル棍棒體ヲ突出セルヲ以テ、天鵞絨ノ如キ觸感アリ。1 全形　2 顯微鏡ニテ觀タル子實層ノ一部(子嚢•側絲•棍棒體)　3 同、胞子　4 同、側絲ノ上半部。

第 3095 圖

てんぐのめしがひ科



ほていたけ

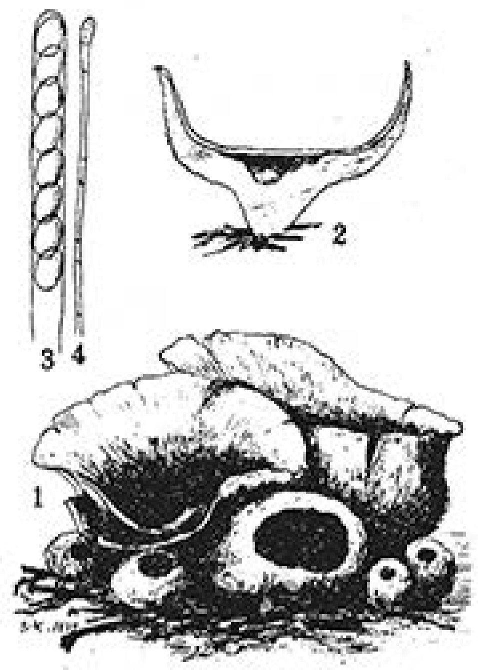
Cudonia circinans (*Pers.*) *Fr.*

秋季、山野林中ノ落葉多キ地ニ生ズ。頭部頭巾狀ヲ成シ、顯著ナル莖ヲ有ス。頭部ハ徑 1–3cm。莖ハ長サ 2.5–5cm、下部太ク、稍扁平ナリ。頭部•莖部ヲ通ジテ一樣ニ淡黃褐色、質軟ク、彈性アリ。頭部ノ表面ニ子實層アリ。子嚢ハ橢圓狀紡錘形、中ニ八個ノ胞子ヲ藏ス。胞子ハ線狀ニシテ、無色、七個ノ隔膜アリ。側絲ハ先端彎曲ス。1 子嚢　2 側絲　3 胞子。

→ さくいん

第 3096 圖

ちゃわんたけ科



おほちゃわんたけ

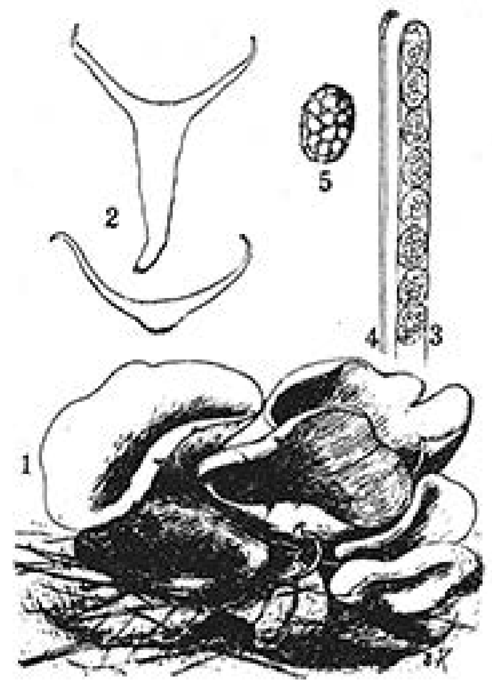
一名　ふくろちゃわんたけ

Peziza vesiculosa *Bull.*

庭園•畑地•原野等ニ秋季生ジ、又他ノ時季ニモ發生スルコトアリ。初メハ壺狀、後開キテ不規則ナル椀狀ヲ成シ、おほひらちゃわんたけ等ト共ニ大形ナルちゃわんたけ類ノ一ナリ。上面褐色ニシテ下面ハ細毛ヲ生ジ灰白色ヲ呈ス。子嚢中ニ八個ノ無色橢圓形ニシテ表面平滑ナル胞子ヲ藏ス。1 全形　2 縱斷面　3 子嚢　4 側絲。

第 3097 圖

ちゃわんたけ科



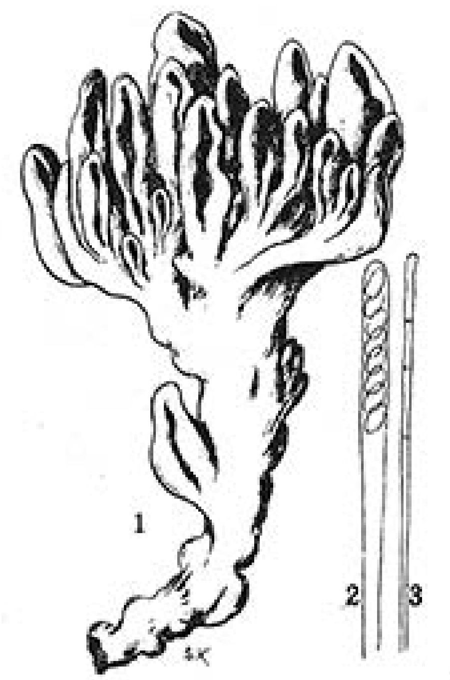
きんちゃわんたけ

Peziza splendens *Quel.*

山野ニ生ズ。不規則ナル椀狀ヲ成シ、外面ハ黃色、內面ハ橙黃色ニシテ、美麗ナル子嚢菌ナリ。下面ノ中央ニテ地ニ接シ、往々柄ヲ有ス。多數密接シテ生ズルヲ常トス。子實層ハ上面全體ニ生ジ、顯微鏡ニテ檢スレバ並列セル子嚢ノ間ニ介在シテ存スル側絲ノ上部ノ內容黃色ナルヲ知ル。子嚢中ニ無色ナル八個ノ橢圓形ナル胞子ヲ藏ス。胞子ノ表面ニ網目狀ノ隆起アリ。本菌ノ上面橙黃色ナルハ、側絲ノ先端部ノ色ガ集積シテ現セルモノナリ。1 全形　2 縱斷面　3 子嚢　4 側絲　5 胞子。

第 3098 圖

ちゃわんたけ科



みみぶさたけ

Wynnea gigantea *Berk. et Curt.*

山地ニ生ズ。數個ノ兎ノ耳ノ如キ形セルモノ太キ一莖ヨリ出デ、莖ノ下部ハ深ク地下ニ入ル。各耳形ヲ成セル處ハ一個ノちゃわんたけニ該當シ、其內面全部ニ子實層ヲ生ゼリ。顯微鏡ニテ子實層ヲ檢スレバ、各子嚢ハ圓柱狀ニシテ中ニ八個ノ無色ナル橢圓形ノ胞子ヲ藏ス。胞子ハ時ニ一齊ニ各子嚢ヨリ發射セラレ、霧ノ如ク白粉ノ發散スルヲ見ルコト、他ノちゃわんたけ類ト同樣ナルガ、本菌ハ形ノ大ナルニヨリ、其現象モ亦特ニ著甚ニ觀察セラル。1 全形　2 子嚢　3 側絲。

第 3099 圖



ふぢまつも科

いそむらさき

Symphyocladia latiuscula (*Harvey*) *Yamada.*

體ハ叢生シ高サ 10cm 内外、線狀扁壓ニシテ幅 1-1.5mm 許、枝ヲ兩緣ヨリ羽狀ニ互生ス。枝ハ更ニ小枝ヲ羽狀ニ出シ、三四回コレヲ繰返ス。四分胞子嚢ハ小枝ノ密ニ分岐シテ略ボ扇狀ヲ成セルモノニ生ズ。色ハ黑紫色ニシテ若キ體ハ膜質ナレドモ老成セルモノハ質粗剛トナル。乾燥後紙ニ附著スルコト充分ナラズ。紙ニ貼附後時ヲ經レバ體ノ附近ノ紙ハ紫色ニ染マルヲ見ルベシ。各地ニ普ク、干滿線間ニ生ズ。

第 3100 圖



ふぢまつも科

ゆ　　な

Chondria crassicaulis *Harvey.*

體ハ高サ 10-20cm、圓柱狀、稍肉質ニシテ太サ2-5mm、時ニ更ニ太クナルモノアリ。分岐法ハ一般ニ不規則ナレドモ多クハ互生ニシテ各方面ニ出デ、枝、特ニ小枝ノ基部稍縊ル。小枝ノ先端ニハ芥子粒大ノ小球狀ノ胚芽枝ヲ附クルコトアリ。又生長點ハ枝端ノ凹ミノ內ニ存ス。元來ハ紫紅色ナレドモ屢々綠色又ハ黃色ヲ呈ス。質柔カク、乾燥後ハ紙ニ附著ス。又少シク壞頽スルトキハ惡臭ヲ發ス。各地ニ普ク、干滿線間又ハソレヨリ深所ニ生ズ。

第 3101 圖



ふぢまつも科

ま　く　り

一名　かいにんさう

Digenea simplex *C. Agardh.*

體ハ7-20cm 許高ク、2mm 内外ノ徑ヲ有シ、圓柱狀ニシテ不規則ニ叉狀ニ數回分岐シ、基部ヲ除ケル各部ハ細キ剛毛ノ如キ　枝ヲ以テ密ニ被ハル。小枝ノ長サ 5-10-15mmアリ、廣開シテ出ヅ。通常此等ノ小枝上ニハ他ノ微小ナル海藻・動物等ノ附著セルヲ見ル。南海ノ產ニシテ紀州邊ヨリ以南ニ產シ、干潮線下ニ生ズ。古クヨリ初生兒ノ蟲下シ等ニ供セラレ、又まくにんト稱スル藥ノ原料トナル。海人草、鷓鴣菜ト稱ス。

→ さくいん

あやにしき

Martensia denticulata *Harvey.*

體ハ膜狀ヲ成シテ扇形ニ擴ガリ、高サ10-30cm位ヲ普通トス。下部ハ薄キ膜狀ナレドモ少シク上部ヨリハ細カキ格子目ノ如キ網トナリ、邊緣ニハ小鋸齒アリ。若キ時ハ扇狀ヲ成スモ、長ズレバ殆ド縱ニ裂ケテ若干ノ裂片トナル。四分胞子ハ主トシテ膜狀部ニ砂ヲ撒キタルガ如クニ生ジ、嚢果ハ小球狀ニシテ網狀部ニ生ズ。生時水中ニテハ藍綠色ニ見ヘ閃光ヲ發スレドモ、乾燥スルトキハ美シキ紅色トナリ、紙ニ密着ス。本州中部以南各地ニ產シ、波浪ノ靜穩ナル邊ヲ好ミ、干潮線下ニ生ズ。最モ美麗ナル海藻ノ一ナリ。

第 3102 圖



このはのり科

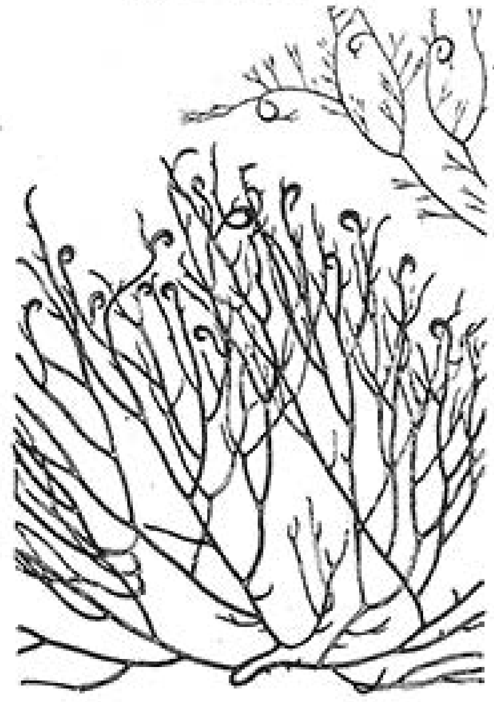
ゑごのり

一名　ゑご・おきうど・からくさいぎす

Ceramium hypnaeoides (*J.Agardh*) *Okamura.*

體ハ幼時ハ叉狀ニ分岐シ、多クノ細キ小枝ヲ有シ、ほんだはら類ノ體上ニ著生スルモ後不規則トナリ、鈎狀ノ端ヲ有スル枝ヲ以テほんだはら類ノ體ニ纏ハリ、紛亂錯綜シテ塊ヲ成ス。體ノ長サ 10-20cm ニ及ビ、老成セルモノニテハ徑1mm許アリ、且ツ小枝ヲ失ヒ、質モ硬クナリテ軟骨質ヲ呈スルニ至ル。九州以北ノ各地ニ普ク、特ニ日本海ニ多ク產シ、干潮線下ニテほんだはら類ノ體上ニ生ズ。食用トシ、又寒天製造ノ際ニ使用セラル。

第 3103 圖



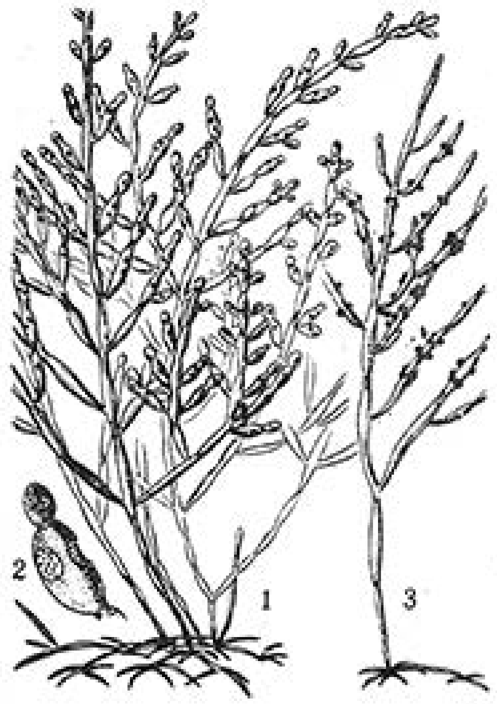
いぎす科

ふしつなぎ

Lomentaria catenata *Harvey.*

體ハ匍匐部ヨリ直立叢生シ、高サ10cm内外。圓柱狀又ハ少シク扁壓サレ、節部ヲ除キ中空、徑 1-1.5mm 許アリ。所々縊レテ節ノ如クナル。主軸ハ一般ニ貫通シ、其上ニ枝ヲ對生・輪生等ニ著ク。嚢果ハ小球狀ヲ成シ(3)、四分胞子嚢ハ略楕圓形ニ集リテ小枝上ニ稍凹ミテ生ズ (1, 2)。暗紅色ヲ呈シ、軟骨質ニシテ乾燥後ハ紙ニ附著スルコト不充分ナリ。廣ク各地ノ海ニ產シ、干滿線間ニ生ジ、特ニ潮溜リ等ニ多ク發見セラル。

第 3104 圖



わつなぎさう科

第3105圖

だるす科



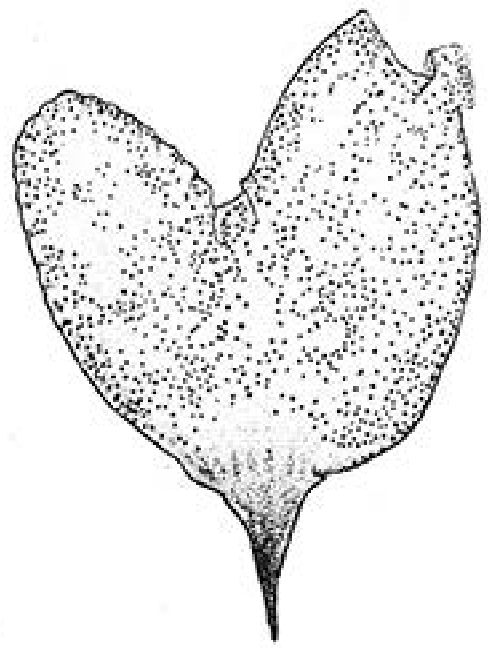
ふくろつなぎ

Coelarthrum Muelleri (*Sonder*) *Boergesen.*

體ハ小盤狀根ノ上ニ立チ、高サ30–40cm、圓柱狀ニシテ所々著シク縊レテ關節狀ヲ成シ、體全體トシテハ細長キ袋ヲ連續シタルガ如キ觀ヲ呈ス。徑ハ3–10mm許、多ク三叉狀ニ分岐シ、關節ハ中實ナレドモ節間部ニハ粘液ヲ滿タス。嚢果ハ小點トシテ節間部ニ散在ス。色ハ濃キ血紅色ニシテ膜質、乾燥後ハ密ニ紙ニ附著ス。本州以南ニ產シ、干潮線下深所ニ生ズ。

第3106圖

すぎのり科



くろはぎんなんさう

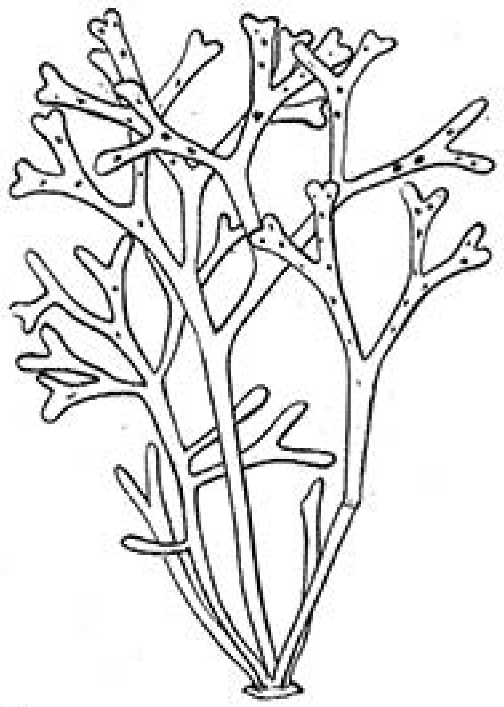
一名　ぎんなんさう・ほとけのみみ・みみ・あつばぎんなんさう

Iridophycus cornucopiae (*Postels et Ruprecht*) *Setchell et Gardner.*

體ハ叢生シ高サ10–25cm許、葉狀ニ廣ガリ厚キ膜狀、外形舌狀・倒卵形等ヲ成シ僅ニ縱ニ分裂スルコトアリ。但シ幼者ハ幅狹ク屢々溝狀ヲ成シつのまたノ一形こまたニ似タリ。四分胞子嚢群並ニ嚢果ハ基部附近ヲ除キ體一面ニ散布サル。色ハ紅紫色ニシテ靑味ヲ帶ブルモ屢々黃色ガカルモノアリ。生時水中ニテ藍色ニ光ル。乾燥後ハ黑變ス。三陸以北ニ產シ、干滿線間波浪ニ直面スル岩礁上ニ生ズ。糊料トシテ利用セラル。本種ニ似テあかばぎんなんさう一名うすばぎんなんさう (Rhodoglossum pulchrum (*Kützing*) *Setchell et Gardner*) 北海ニ產ス。本種ヨリモ體薄ク、乾燥後色赤ク光澤アリ。糊料トシテハ本種ニ劣ル。

第3107圖

すぎのり科



ことぢつのまた

一名　ながつのまた・かいそう

Chondrus elatus *Holmes.*

體ハ 10–20cm 內外高ク、叢生シ、基部扁圓ナルモ上部ハ扁平トナリ、上部ニ於テ繰返シ叉狀ニ分岐シ、叉兩緣ヨリ副枝ヲ發ス、上部ニ於テ幅 5mm 內外アリ。質ハ軟骨質ニシテ黑紫褐色ナレドモ乾燥後ハ黑變シ硬ク角質トナル。嚢果ハ楕圓形ヲナシ、體ノ上部ニ散在シ少シク隆起ス。遠江邊ヨリ陸中邊ニ亙リテ產シ、特ニ外海ニ面シテ波浪ニ直面スル岩上ニ生ズ。糊料トナシ、又食用ニ供スルコトアリ。

ふくろつなぎ
えぞつのまた　くろはぎんなんそう　ぎんなんそう
ほとけのみみ
ことじつのまた　ながつのまた　かいそう

つのまた

Chondrus ocellatus *Holmes.*

體ノ外形ハ甚シク變化スレドモ模範的ノ f. typicus *Okam.* ト稱スルモノニ於テハ高サ5–10cm許、幅 1.5cm 內外アリ、基部楔形ノ短キ莖狀ヲ成シ上方ニ向テ數回叉狀ニ分岐ス。質ハ軟骨樣、紫紅色ナルモ屢々靑味ヲ帶ブ。嚢果ハ圓形乃至楕圓形、眼球ノ如ク、多クハ一面ニ隆起シ他面ハ凹ム。北海道ヨリ九州ニ亙リテ產シ干滿線間並ニソレ以下ニモ生ズ。糊料トス。尙おほばつのまた(f. giganteus *Okam.*)ト稱スル一形ハ幅2–7cm、長サ15–50cmニ及ブ。又こまた(f. canaliculatus *Okam.*)ト稱スルハ體小サク分岐尠ク且屢々溝狀ニ一方へ反ル。とちゃか又やはすつのまた(f. crispus *Okam.*)トハ密ニ複叉狀ニ分岐シ、其上細キ副枝ヲ兩緣ヨリ發スルモノヲ云フ。

第3108圖

すぎのり科



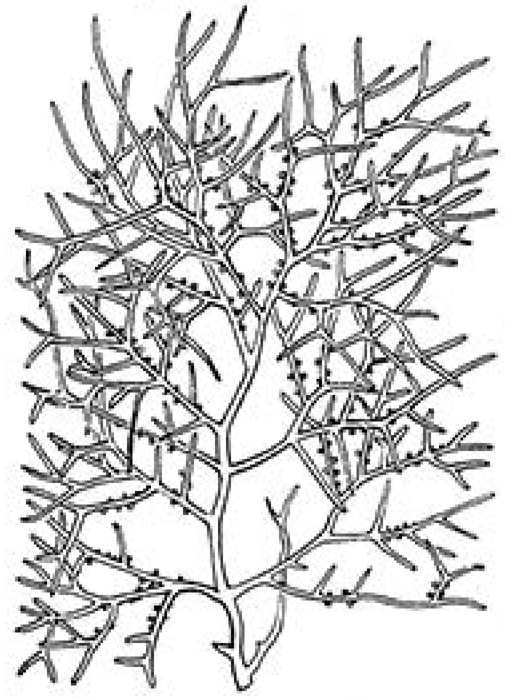
すぎのり

Gigartina tenella *Harvey.*

體ハ 5–12cm 高ク、圓柱狀又ハ扁壓サレ、徑ハ細キモノニテハ通常1–2mm許、太キモノハ 3mm ニ達ス。不規則ニ羽狀ニ分岐シ、此等ノ羽枝ハ廣開シ、先端尖ル。若キ體ハ屢々弓形ニ曲ルコトアリ。嚢果ハ略ボ球形ニシテブツブツト枝上ニ生ズ。暗紅色乃至飴色ニシテ水中ニ於テハ瑠璃色ニ光ル。軟骨質ニシテ乾燥後ハ硬クナル。北海ヲ除キ各地ニ普通ニシテ干滿線間ニ生ズ。本種ニ似タルモノニかいのり(G. intermedia *Sur.*)アリ、體ハ扁壓ニシテ常ニ匍匐シ、屢々所々ニテ縊ルルヲ以テ區別スルコトヲ得。

第3109圖

すぎのり科



はりがね

一名　すぢふのり・はちぢやう
ふのり・さいみ

Ahnfeltia paradoxa (*Suringar*) *Okamura.*

體ハ叢生シ高サ 15–45cm許、線狀ニシテ下部ハ圓柱狀、上部ハ扁壓サレ、幅 1–1.5 mm アリ。分岐法ハ不規則ナレドモ通常叉狀ニ分岐シ、其上ニ小枝ヲ密ニ羽狀ニ發ス。特ニ嚢果・四分胞子ヲ有スル體ハ小羽枝ニ富ム(左圖)。色ハ濃キ紫紅色ヲ呈シ、質ハ軟骨樣ニシテ古キモノハ可ナリ硬クナル。乾燥後紙ニ附着セズ。嚢果ハ小羽枝上ニ生ズ。房總邊以南ニ產シ、干潮線附近並ニソレヨリ下部ニ生ズ。糊料トシテ利用セラル。

第3110圖

おきつのり科

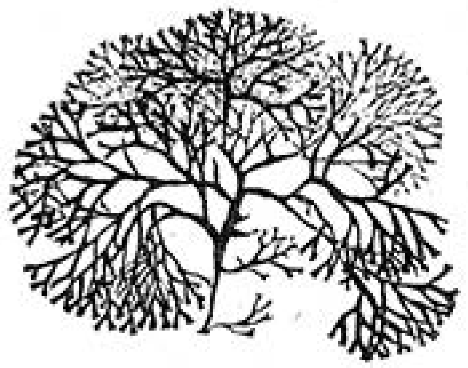


つのまた
すぎのり
はりがね　すじふのり　はちじょうのり　さいみ

→ さくいん

第 3111 圖

おきつのり科



おきつのり

一名　おきちのり・きくのり

Gymnogongrus flabelliformis *Harvey.*

體ハ叢生シ、4-8cm 高ク、扁壓、幅 1.5-2mm アリ、繰返シ叉狀ニ一平面上ニ分岐シ、各枝略同一ノ高サニ達シ扇狀ヲ成ス。嚢果ハ略小橢圓形ヲ成シ、上部ノ枝ニ縦ニ三四箇竝ビテ生ジ、少シク體ノ兩面ニ隆起ス。軟骨質ニシテ紅紫色ナルモ、乾燥後ハ黒味ヲ帶ブ。各地ニ普通ニシテ干滿線間ノ上部ニ生ズ。本種ニ近似スルモノニおほまたおきつのり（G. divaricatus *Holmes*）アリ。本種ニ於ケルヨリモ分岐ノ際ノ腋廣ク、且ツ體ノ中部附近ニ於テ略直角ニ小サキ副枝ヲ多ク出スヲ以テ區別スベシ。

第 3112 圖

おごのり科



おごのり

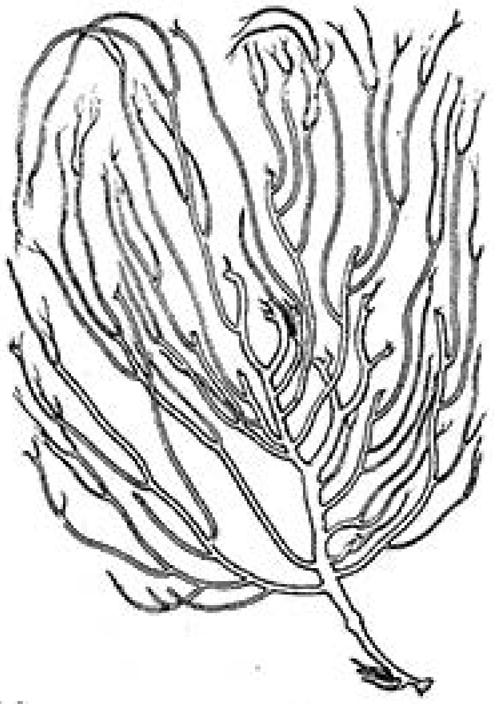
一名　おご・なごや・うご・うごのり

Gracilaria confervoides *Greville.*

根ハ小盤狀、體ハ叢生シ圓柱狀、長サハ生棲場所ニヨリ著シク異ナレドモ、通常10-20cm 位ニシテ大ナルモノハ 60cm ニ達ス。徑1-3mm許、上方ニ向ヒ漸次ニ細マル。略羽狀ニ分岐シ、時ニ偏生シ、枝ハ基部縊レ、頂端尖ル。嚢果ハ半球形ヲ成シ隆起ス。質ハ軟骨樣ニシテ色ハ紫褐・帶綠又ハ帶黄色ヲ呈シ、乾燥後ハ暗紫・暗褐色等トナル。分布廣ク、殆ド各地ノ干滿線間ニ産シ、特ニ浪靜ニ且ツ淡水ノ混ズル邊ニ生ズルモノハ體著シク大トナル。刺身ノ點綴等トシテ用ヒラレ、又寒天製造ノ際ニてんぐさト混ジテ使用セラル。

第 3113 圖

おごのり科



し　ら　も

Gracilaria compressa *Greville.*

體ハ前掲おごのりニ略同ジケレドモ本種ニ於テハ體ハ屢々叉狀ニ分岐シ、且ツ枝竝ニ小枝ハ基部ニ於テ縊ルル事ナキヲ以テ區別スルヲ得ベシ。然レドモ時ニ區別甚ダ困難ナルコトアリ。各地ニ廣ク分布シ、干滿線間又ハソレヨリ少シク下部ニ生ズ。寒天原料トシテ使用セラル。

おきつのり　おきちのり　きくのり
おごのり　おご　なごや　うご　うごのり
しらも

つるしらも

Gracilaria chorda *Holmes.*

此ノ種モ上掲おごのりニ似タレドモ體ハ著シク伸ビ、1m ニ達スルコトアリ。枝ハ頗ル疎ニシテ互ニ隔タリ、互生又ハ稍偏生ス。枝モ長ク、基部細マリ、短カク細キ小枝ヲ偏生スルコトアリ。多ク本州中部ノ太平洋岸ニ産シ、干潮線下ニ生ズ。本種ニ似テ體甚ダ太ク、枝モ多キ種ニテおほおごのり(G. gigas *Harv.*)ト稱スルモノアリ。

第 3114 圖

おごのり科



かばのり

Gracilaria Textorii *Suringar.*

體ハ高サ10-20cm、幅2-3cm、扁平ニシテ叉狀又ハ稍掌狀ニ分岐シ、頂端ハ鈍圓又ハ舌狀ニ終ル。邊緣ハ平滑ナリ。幼者ハ薄キ膜質ナレドモ老成スレバ厚クナリ、色ハ淡紅褐色ニシテ乾燥セル體ノ表面ヨリ見ル時ニハ小サキ縮緬皺アリ（蟲眼鏡ヲ以テ檢スレバ特ニ明ナリ）。嚢果ハ體ノ各部ニ散在シ、球狀ニ隆起ス。北海道ヨリ九州ニ至ル干滿線間ノ靜穩ナル場所ニ産ス。本種ニ酷似シテ體ハ概シテ本種ヨリモ小サク、幅狹ク、且ツ溝狀ニ反リ、又屢々捩ルルモノアリ、コレヲみぞかばのり(G. incurvata *Okam.*)ト稱ス。

第 3115 圖

おごのり科



ゆ　か　り

Plocamium Telfairiae *Harvey.*

體ハ叢生シ高サ 10cm 内外、扁平膜狀ニシテ 幅1-2mm 許アリ。不規則ニ叉狀又ハ羽狀ニ分岐シ、各枝ノ兩緣ヨリハ更ニ小枝ヲ出ス。小枝ハ通常二箇宛互生シ、其二箇ノ同側ノ小枝ノ内、下ノモノハ短ク、單條、基部廣ク、先端尖リ、時ニ稍屈曲ス、而シテ上部ノ枝ハ長條トナリ再ビ其上ニ小枝ヲ著クルモノトス。色紫紅色ニシテ美麗ナリ。薄キモノハ乾燥後紙ニ附著スレドモ、古ク稍厚クナレルモノハ附著セズ。北海ヲ除キ各地ニ普ク、干滿線間竝ニソレヨリ下部ニアリ。

第 3116 圖

ゆかり科



つるしらも
かばのり
ゆかり

第 3117 圖



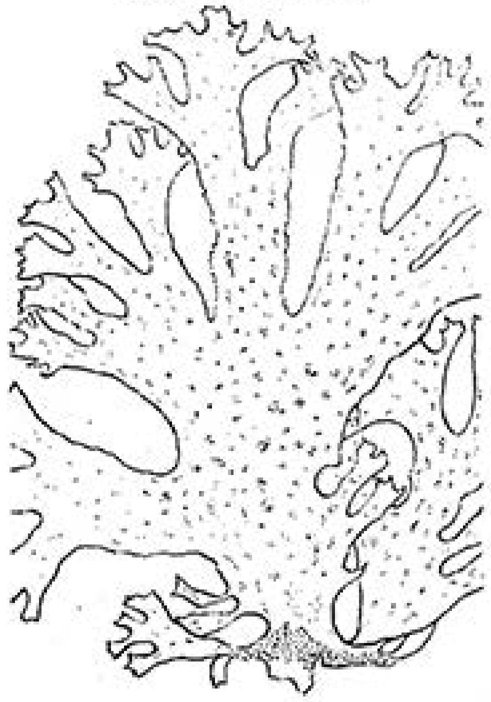
いばらのり科

かぎいばらのり

Hypnea japonica *Tanaka.*

此種ハほんだはら類ノ體上ニ附著シテ之ニカラマリ、又枝同志互ニ附著シテ錯綜セル團塊ヲ形成スルモノナリ。體ハ線狀、徑1.5-3mm許、不規則ニ叉狀・羽狀・互生等ニ分岐シ、枝ノ先端ハ屢々鈎狀ニ屈曲シ、ソレヲ以テ他物ニ纏ハル。生時水中ニ於テ青白キ閃光ヲ發ス。膜質又ハ軟骨質ニシテ屢々黄褐色ヲ呈ス。本州中部以南ニ產ス。

第 3118 圖



とさかのり科

とさかのり (雞冠菜)

Meristotheca papulosa *J. Agardh.*

體ハ20-30cm高ク、又ハソレ以上ニ及ビ、小盤狀ノ基部ヨリ立チ、扁平、少シク厚キ膜狀ニシテ不規則ナル叉狀又ハ稍掌狀等ニ分岐シ、幅 1-5cm アリ、時ニ更ニ厚ク肉質ト成レルモノモアリ。多クハ全邊、兩面ハ平滑ナレドモ後屢々兩緣ヨリ小枝ヲ、又表面ヨリ短キ突起等ヲ出スコトアリ。又屢々表面ニハ褐色ノ斑紋ヲ示ス。色ハ鮮紅色、美麗ナリ。囊果ハ半球狀ニシテ體ノ兩緣ニ、又小枝・突起等ノ緣ニ生ズ。暖海ノ產ニシテ房總邊ヨリ以南ノ干潮線下ニ生ズ。食用ニ供セラル。

第 3119 圖



とさかのり科

きりんさい

一名　りうきうつのまた

Eucheuma muricatum f. depauperata *Weber van Bosse.*

體ハ高サ10-20cm許、略圓柱狀ニシテ2-3mmノ太サヲ有シ、叉狀・互生・對生等ニ頗ル不規則ニ分岐シテ錯綜シ、又ハ岩礁等ニ附著ス。體ノ表面ヨリハ小疣狀ノ突起ヲ出シ、此等ノ突起ハ半球狀又ハ圓錐形等ヲ成シ、密ニ存スルコトト疎ナルコトトアリ。囊果ハ小球狀ヲ成シテ疣狀突起ト共ニ生ズ。多ク暗紫色ニシテ質ハ軟骨樣、乾燥後ハ頗ル硬クナル。南海ニ產シ、干滿線間及ビソレヨリ深所ニ生ズ。食用ニ供シ、又ハ寒天製造ノ材料トス。

かぎいばらのり
とさかのり
きりんさい　りゅうきゅうつのまた

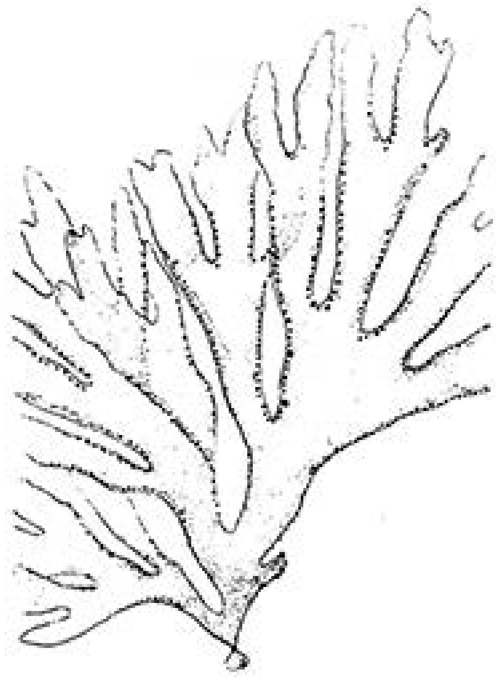
→ さくいん

ひろはのとさかもどき

Callophyllis crispata *Okamura.*

體ハ小盤狀根ノ上ニ立チ、高サ10-20cm、基部ハ短キ圓柱狀ノ莖ヲ成セドモ直ニ上方楔形ニ廣ガリテ扁平葉狀トナル。數回叉狀又ハ稍掌狀等ニ分岐シ、各裂片ノ幅ハ1-3cm許アリ、全邊ナレドモ囊果ヲ生ズルモノニテハ邊緣ニ小サキ皺ヲ示シ、囊果モ亦此ノ邊緣附近ニ生ズ。膜質ニシテ血紅色ヲ呈シ、乾燥後ハ紙ニ附著ス。本州中部ニ普通ニシテ干潮線下ニ生ズ。本種ニ似テ質稍薄ク、囊果ハ體ノ表面ニ散在スルモノアリ、やつでがたとさかもどき(C. palmata *Yam.*)ト稱ス。又體ノ裂片幅狹ク、邊緣ニ所々雞冠ノ如キ齒狀缺刻アル種類アリ、之ヲほそばのとさかもどき(C. japonica *Okam.*)ト云フ。

第 3120 圖



つかさのり科

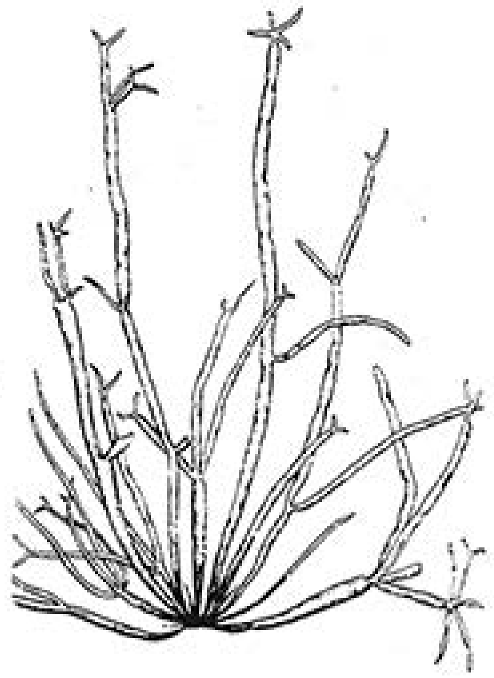
ふくろふのり

一名　ふのり・ぶつ・ふくろのり

Gloiopeltis furcata *Postels et Ruprecht.*

基部ハ地上ニ廣ガリテ所謂"座"ヲ成ス。體ハ高サ 3-15cm、管狀、中空、直徑 2-5mm 許。繰返シ叉狀・三叉狀又ハ不規則ニ分岐シ、分岐點竝ニ體ノ所々ハ縊ル。枝ノ先端ハ尖リ、又ハ鈍圓等種々ニシテ、枝ノ分岐法、形狀等モ甚ダ變化シ易シ。飴色又ハ小豆色ヲ成シ、時ニ黄色トナルモノアリ。質ハごむ膜ノ如ク彈性アリ。囊果ハ小球狀ニシテ體上ニ密生ス。各地ニ產シ、干滿線間ノ上部ニ、特ニ北地ニ於テハ滿潮線邊ニ簇生ス。糊料トシ、又ハ食用トス。本種ニ似テ暖海ニ產スルほんふのり(G. tenax *J. Ag.*)ハ同ジク糊料トシテ賞用セラルルモ本種ヨリハ質厚ク、大部分實質、且ツ體ハ屢々扁壓セラルルヲ以テ區別スルヲ得。

第 3121 圖



ふのり科

こめのり

Carpopeltis flabellata (*Holmes*) *Okamura.*

體ハ叢生シ5cm内外ノ高サヲ有シ、扁壓、下部ハ細キ楔形ノ莖トナリ、上部ハ繰返シ叉狀ニ分岐シ扇狀ニ廣ガル、幅 3-7mm アリ。先端ハ概ネ鈍圓、囊果竝ニ四分胞子囊群ハ枝ノ先端下ニ生ズ。紫紅色ヲ呈シ、軟カキ軟骨質ヲ成ス。房總邊ヨリ以南ニ產シ、干滿線間ノ上部ニ生ズ。本種ハ同屬ノまつのり(C. affinis *Okam.*)ト酷似シ、時ニ區別ノ困難ナル事アリ。然レドモまつのりハ本種ニ比シ概シテ體ノ幅狹ク、基部ハ常ニ線狀ニシテ圓柱狀ノ莖部ヲ有スル事ニヨリ區別スルコトヲ得ベシ。

第 3122 圖



むかでのり科

ひろはのとさかもどき
ふくろふのり　ぶつ　ふくろのり
こめのり

第 3123 圖

むかでのり科



ひとつまつ

Carpopeltis divaricata *Okamura.*

體ハ高サ 10cm 內外、扁平ニシテ 幅 3-5mm アリ。數回正シク叉狀ニ分岐シ、腋ハ廣開ス。先端鈍頭ヲ成シ、全邊ナリ。質厚ク、硬キ軟骨質ニシテ紫紅色ナルモ屢々黃色ヲ帶ブ。四分胞子囊竝ニ囊果ハ長橢圓形ノ斑ニ集マリ、枝ノ頂端下ニ生ズ。本州中部邊ニ產シ、干滿線間ニ生ス。本種ノ近似種トシテとさかまつ (C. crispata *Okam.*)ナルモノアリ。多數叢生シ、且ツ莖ハ短ク、體ハ捩レルヲ以テ本種ヨリ區別サルレドモ、恐ラク本種ノ一形ニ過ギザルベシ。

第 3124 圖

むかでのり科



きんとき

Carpopeltis angusta *Okamura.*

體ハ小盤狀根ヨリ叢生シ、高サ 20cm 內外、扁壓セル線狀ニシテ幅2-3mmアリ。叉狀又ハ稍羽狀等不規則ニ分岐シ、各所ニ於テ不規則ニ縊レ、輕ク關節セルガ如クナル。又基部ノ附近ニ於テハ中肋ノ如キ厚ミアリ。四分胞子囊竝ニ囊果ハ枝ノ兩緣ニ生ズル圓形ノ小枝上ニ生ズ。質硬ク軟骨質ヲ呈シ、血赤色ヲ成ス、然レドモ時ニ淡クナレリ。房總邊ヨリ以南ニ普シ。干潮線附近ニ生ズ。

第 3125 圖

むかでのり科



たんばのり

一名　おほばつのまた・ほぐろ

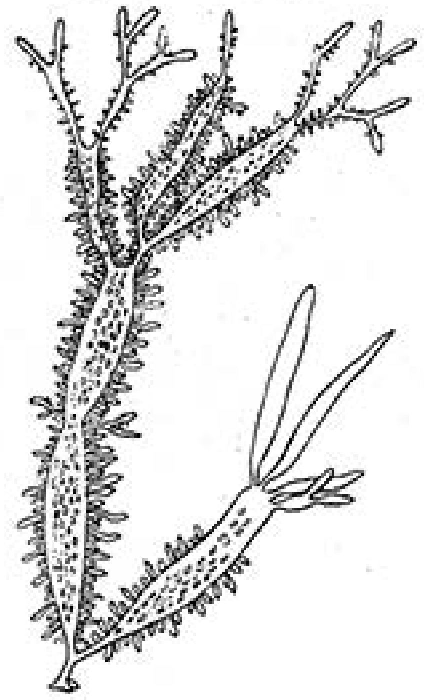
Grateloupia elliptica *Holmes.*

體ハ高サ 15-40cm 許、厚キ革狀ニシテ葉ノ如ク廣ガリ、叉狀・掌狀其他不規則ニ分ル。基部ハ莖ヲ以テ立ツニ非ズシテ體ノ下部ノ裏面ヲ以テ地物ニ附着ス、ヨリテ體ノ下部ハ斜上スルコトトナル。緣ハ全邊ニシテ葉面平滑ナリ。四分胞子囊竝ニ囊果ハ體ノ全面ニ散布ス。色ハ濃キ紫紅色ナレドモ時ニ黃色又ハ綠色ガカル。本州中部邊ニ普通ニシテ干滿線間又ハ幾分深處ニ生ズ。糊料トシテ利用セラル。

ひとつまつ
きんとき
たんばのり　おおばつのまた　ほぐろ

第 3126 圖

むかでのり科



きゃうのひも

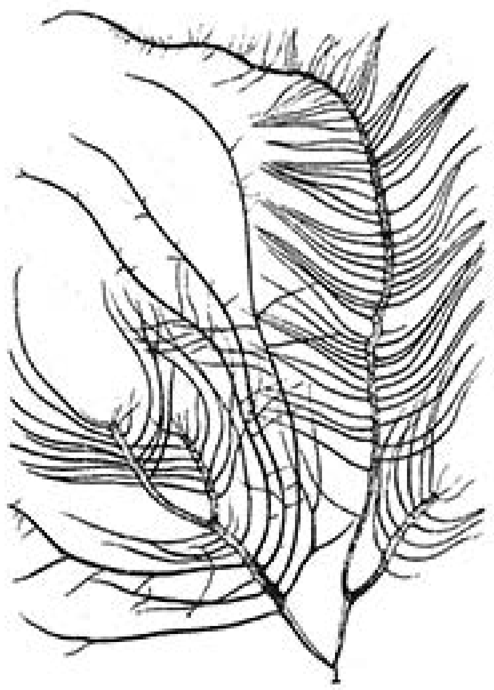
一名　ひものり・はさつぺい・みのぢのり

Grateloupia Okamurai *Yamada.*

體ハ高サ20-30cm、時ニ50cmニ達シ、披針形又ハ笹ノ葉形、幅 1.5-6cm 許アリ。基部ハ短カキ圓柱狀ノ莖ヲ成シ、莖ヨリ上ハ扁平トナリ、屢々疎ニ叉狀ニ分レ、所々縊ルルコトアリ、特ニ分岐點ニ於テ著シ。成長セルモノハ體ノ表面及兩緣ヨリ小サキ副枝ヲ多數發出ス。暗紫紅色又ハ多少飴色ヲ呈シ、乾燥セル體ノ表面ハ光澤强シ。北海道南部ヨリ九州ニ至ル海ニ產シ、干滿線間ニ生ズ。

第 3127 圖

むかでのり科



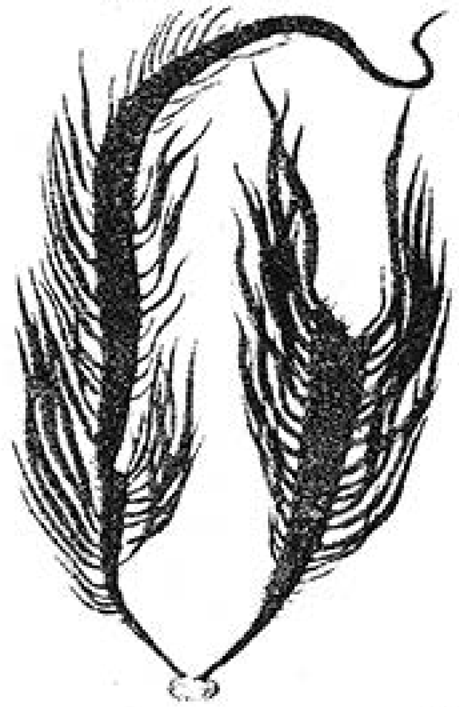
むかでのり

Grateloupia filicina *C. Agardh.*

體ハ外形甚ダシク變化スレドモ模範的ナルモノハ扁平線狀ニシテ高サ 20-30cm、幅 2-3mm 許ニシテ中軸ノ兩緣ヨリ羽狀ノ小枝ヲ密ニ發ス。小枝ハ廣開シ、多クハ單條ナレドモ再ビ分岐スルコトアリ。又小枝ハ基部附近並ニ中軸ノ先端附近ニハ之ヲ缺ク。紫紅色ニシテ柔軟稍粘滑ナリ。各地ニ普ク、干滿線間ニ生ズ。枝ノ基部縊レ、老成後體ノ基部中空ト成ルモノアリ、之ヲうつろむかで (f. porracea *Okam.*) ト稱ス。又本種ニ酷似スルモノニシテ體ノ幅少シク本種ヨリモ廣ク且ツ枝ノ基部縊レ、G. prolongata *J. Ag.* ト稱スルモノアリ、然レドモ此ノ兩者ハ屢々殆ド區別困難ナリ。

第 3128 圖

むかでのり科



おほむかでのり

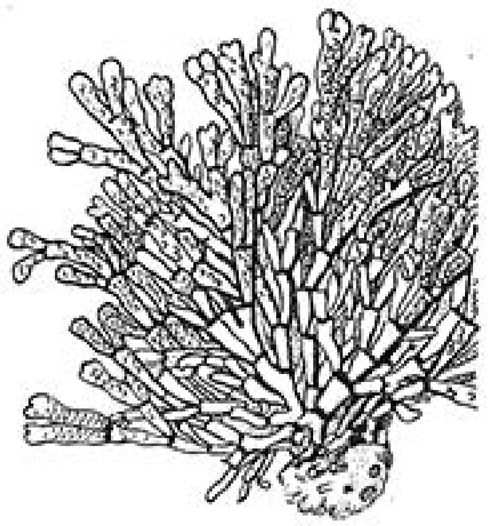
Halymenia acuminata (*Holmes*) *J. Agardh.*

體ハ小盤狀根ノ上ニ立チ、高サ 30-50cm、基部附近ハ扁圓ニシテ莖ヲ成シ、上部ハ廣キ披針形ノ葉狀ニ廣ガリ、幅 3-6cm 許ヲ普通トシ、ソノ兩緣ヨリ羽狀ニ小枝ヲ發ス。此等ノ小枝ハ多キコト、少キコトアリテ一定セズ。質ハ稍厚キ膜質ニシテ柔軟、乾燥後紙ニ附着ス。美シキ赤色ヲ呈ス。房總邊ヨリ以南ニ產シ、干潮線附近以下ニ生ズ。

きょうのひも　ひものり　はさっぺい　みのじのり
むかでのり
おおむかでのり

第 3129 圖

さんごも科



かにのて

Amphiroa dilatata *Lamouroux.*

體ハ强ク石灰質ヲ被リ、硬ク脆シ。長サ 8cm 內外、扁壓ニシテ幅 2-3mm 位、叉狀又ハ三叉狀ニ分岐シ、所々ニ關節アリ、卽チ此ノ部ニ於テハ石灰質ヲ缺ケリ。常ニ臥伏シテ生ジ、生殖窠ハブツブツト體ノ裏面ニ膨レテ生ズ。色ハ鮮紅ナレドモ屢々淡クナレリ。關節部ニ於テハ稍黑味ヲ帶ブ。本州中部以南ニ產シ、多クハ干潮線下ニ生ズ。

第 3130 圖

なみのはな科



ほそばなみのはな

Chondrococcus Hornemanni *Schmitz.*

體ハ叢生シ高サ 10cm 內外、小盤狀根上ニ叢生ス。線狀扁壓ニシテ幅 1-2mm 許、叉狀・羽狀等ニ分岐シ、枝ハ又小枝ヲ羽狀ニ兩緣ヨリ發ス。小枝ノ先端ハ屢々圖ノ如ク一方ヘ卷キ、又ハ尖頭ヲ成ス。濃紅色ヲ呈シ、稍肉質ナリ。生時ハ一種ノ强キ香アリ。四分胞子ハ小ナル不規則ノ塊ニ集リテ枝上ニ隆起ス。囊果ハ小疣狀ヲ成ス。暖海ニ普ク、干滿線間並ニソレヨリ深所ニ生ズ。

第 3131 圖

なみのはな科



なみのはな

Chondrococcus japonicus
(*Harvey*) *Okamura.*

諸性質ハ前揭ほそばなみのはなニ似タレドモ體ハ著シク幅廣キヲ以テ異ナリトス。卽チ本種ニ於テハ體ノ幅 8mm 內外ニ及ブコトアリ。然レドモ又比較的幅狹キモノモアリテ、カカル個體ニ於テハ前種トノ區別頗ル困難ナル場合アリ。本州中部地方ニ多シ。干潮線下ニ生ズ。

ゆひきり

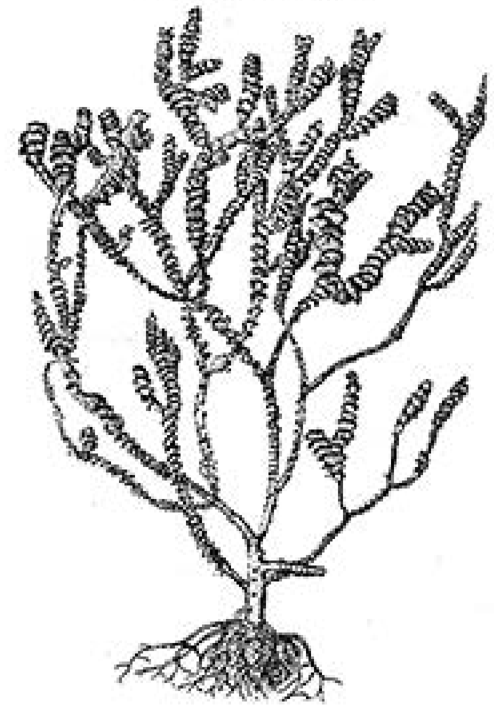
一名　とりのあし・とりあし

Acanthopeltis japonica *Okamura.*

體ハ高サ 12-25cm 許、圓柱狀ニシテ徑 2-3mm。纖維狀根ヲ以テ岩石等ニ附著、直立ス。不規則ニ叉狀ニ數回分岐シ、基部附近ヲ除キテ 1-2mm ノ間隔ヲオキ、徑 3mm 內外ノ小盤狀ノ小枝ヲ稍斜ニ螺旋狀ニ重ナリ合ヒテ出ス。此等ノ盤狀小枝ハ時ニ葉ノ如ク少シク廣ガルコトアリ。四分胞子囊群・囊果等此ノ上ニ生ズ。重ナリ合ヘル盤狀小枝同志ノ間ニハ殆ド常ニ海綿ノ一種著生スルヲ見ル。紅色ニシテ質强靱、硬シ。房總邊ヨリ九州ニ至ルマデ產シ、干潮線下ニ生ズ。寒天製造ノ際ニ混ゼラル。

第 3132 圖

てんぐさ科



まくさ

一名　てんぐさ・ところてんぐさ・こるもは・こころぶと

Gelidium Amansii *Lamouroux.*

外形ハ可ナリニ變化スルモ模範的ナルモノハ體ハ線狀扁壓ニシテ兩緣ニ薄ク、纖維根ヨリ出デテ叢生シ、高サ 10-30cm 許、四-五回羽狀ニ分岐シ、枝ハ頂端尖ル。質稍硬ク、小豆色ヲ呈ス。四分胞子囊群ハ小枝ノ頂端箆形トナレル所ニ生ジ、囊果ハ小枝ノ頂端下ニ膨レ、二室ヲ成ス。心太・寒天製造ノ原料トス。北海道ヨリ九州邊マデ分布シ、干潮線下ニ普通ナリ。本種ハ枝ノ形狀・分岐法・體ノ大サ等ノ差ニヨリテ數形ニ分タル。尙體ノ內景ニツキテハおばくさノ條下ヲ參照スベシ。

第 3133 圖

てんぐさ科



きぬくさ

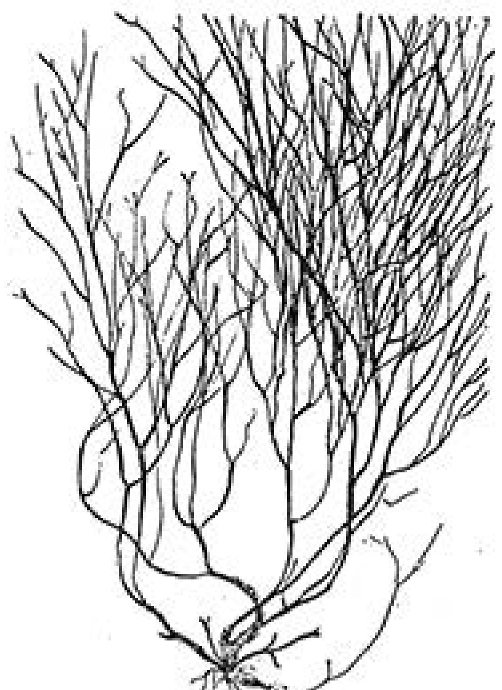
一名　ひげもぐさ

Gelidium linoides *Kuetzing.*

體ハ大キク 30 cm 內外トナリ、密ニ叢生ス。分岐法ハまくさト異ナリ互生・叉狀等ニシテ互ニ隔リまくさニ於ケルガ如ク密ナラズ。小枝ノ數遙ニまくさヨリモ少ク、體ノ下部ハ廣キ線狀ニシテ幅 1-2mm アリ。質ハまくさニ於ケルヨリモ柔軟ナリ。本州中部ノ太平洋岸ニ產シ、干潮線下ノ 20-40m ノ深所ニ產ス。

第 3134 圖

てんぐさ科



第 3135 圖



てんぐさ科

おにくさ

Gelidium japonicum (*Harvey*) *Okamura.*

體ハ纖維狀根ヨリ立チ、廣キ線狀ニシテ 1.5-2mm ノ幅アリ。中央ハ縦ニ厚ク、稍中肋狀ヲ成シ、兩縁ハ薄シ。不規則ニ羽狀ニ分岐シ、體ノ表面並ニ兩縁ヨリ密ニ小枝ヲ副出ス。質可ナリ强靭ニシテ小豆色ヲ呈シ、體表ニハ屢々石灰藻類附著セリ。本州中部ヨリ以南ニ產シ、干滿線間並ニソレヨリ深所ニ普通ナリ。寒天製造ノ際ニ原藻ニ混ゼラル。

第 3136 圖



てんぐさ科

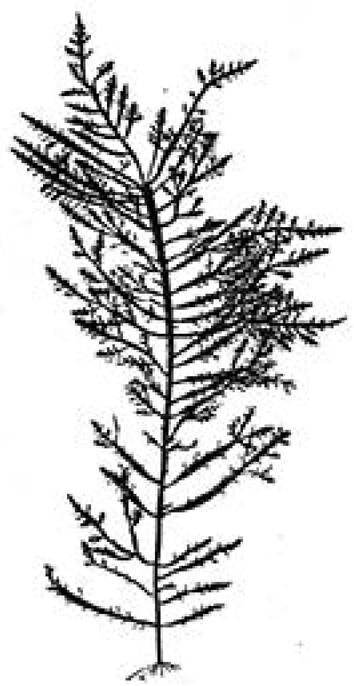
ひらくさ

一名　ひらてん

Gelidium subcostatum *Okamura.*

纖維狀根ヲ有シ羽狀ニ繰返シ分岐スル點ハまくさニ似タレドモ、體ノ各部總ジテまくさヨリモ大形ニシテ體長 15-35cm、時ニ50cmニ及ビ、幅モ2-5mmアリ、加之主枝ノ下部ニハ明ナル中肋アリ。四分胞子ハ單狀又ハ分岐セル細線狀ノ小枝ニ集マリ生ジ、囊果ハ卵形ニシテ小枝ノ頂端下ニ膨ル。質可ナリ强靭ナリ。房總ヨリ九州マデ產シ、干潮線下ノ可ナリ深所ニ生ズ。

第 3137 圖



てんぐさ科

おばくさ

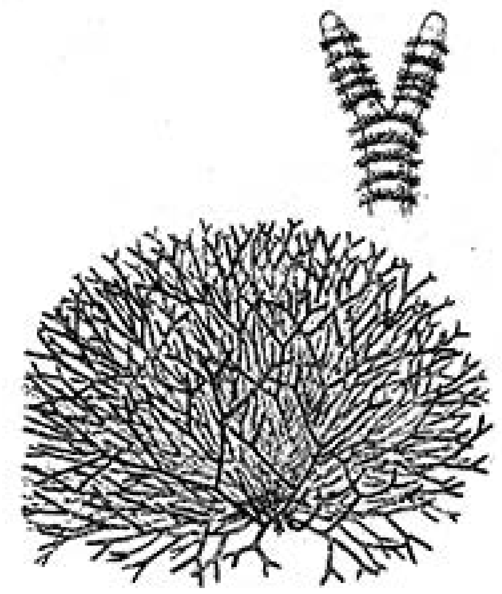
一名　がにくさ・どらくさ・よたくさ

Pterocladia tenuis *Okamura.*

體ハ外形まくさニ酷似シ屢々ソノ區別困難ナルコトアリ。然レドモ本種ニ於テハ通常枝ノ基部ノ縊レ著シキヲ以テ區別スベシ。又囊果ハ本屬ニ於テハ一室、てんぐさ屬ニ於テハ二室ナルヲ以テ囊果ヲ有スルモノニ於テハ兩者ノ區別容易ナリ。次ニ體ノ內景ニモ差アリ。卽チ兩屬トモ體ノ內部ハ稍大ナル細胞ト其間ニ存スル根樣ノ細キ細胞絲ヨリ成ルモ、本種ニ於テハ此等ノ根樣絲ハ中心組織ノ中央部ニ存スルニ比シ、まくさニ於テハ皮下層ニ密集ス。各地ニ普通ニシテ干滿線間竝ニソレヨリ深所ニ產ス。

おにくさ
ひらくさ　ひらてん
おばくさ　がにくさ　どらくさ　よたぐさ

第 3138 圖



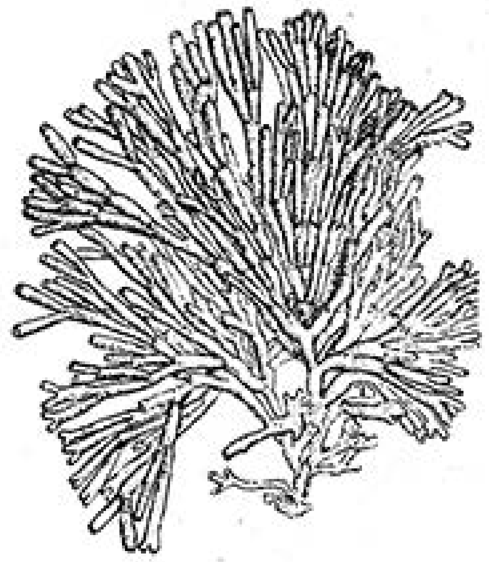
がらがら科

そでがらみ

Actinotrichia fragilis (*Forsk.*) *Boergesen.*

體ハ高サ 5-10cm 許、圓柱狀ニシテ徑 0.8-1mmアリ、密ニ叉狀ニ分岐シ、叢ヲ成ス。枝端ハ鈍圓ナリ。體ニハ强ク石灰質ヲ沈澱シテ硬ク、短キ單條又ハ分岐セル毛ヲ輪生ス。但シ此等ノ毛ハ屢々脫落シ去リテ單ニ痕ノミヲ殘スコトアリ、特ニ體ノ下部ニ於テ然リ。色ハ通常淡キ紫紅色ヲ呈スルモ屢々黃色ガカリ、又ハ淡綠色トナル。房總邊ヨリ南部ノ海ニ產シ多ク干潮線下ニ生ズ。

第 3139 圖



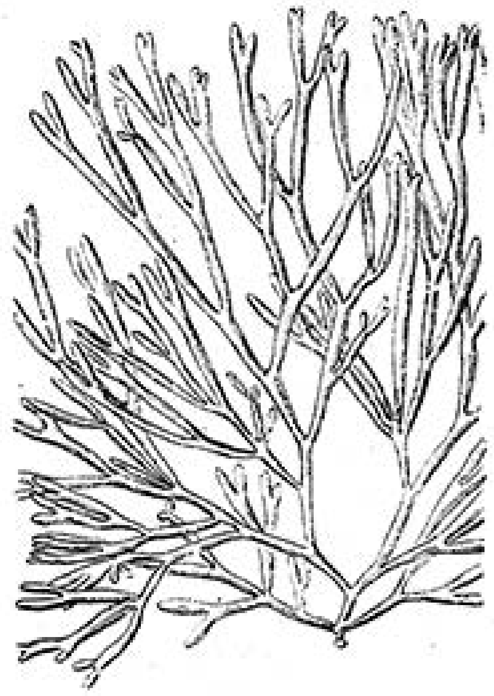
がらがら科

がらがら

Galaxaura fastigiata *Lamouroux.*

體ハ高サ 10cm 內外、圓柱狀ニシテ徑 2mm 許アリ。繰返シ密ニ叉狀ニ分岐シ、時ニ副枝ヲ發シテ繖房狀ヲ成スコトアリ。此等ノ分岐點ニ於テ體ハ多少縊レ、多ク關節ヲ成シ、後破ル。體ノ表面ハ平滑ナレドモ枝ノ上部ニ於テハ屢々輪狀ノ皺アリ。枝ノ先端ハ凹ム。體ニハ强ク石灰質ヲ被リ、乾燥セルモノハ特ニ脆ク、壞レ易シ。生時淡小豆色ヲ成スモ屢々黃綠色トナル。房總邊ヨリ以南ニ產シ、多ク干潮線下ニ生ズ。

第 3140 圖



がらがら科

ふさのり

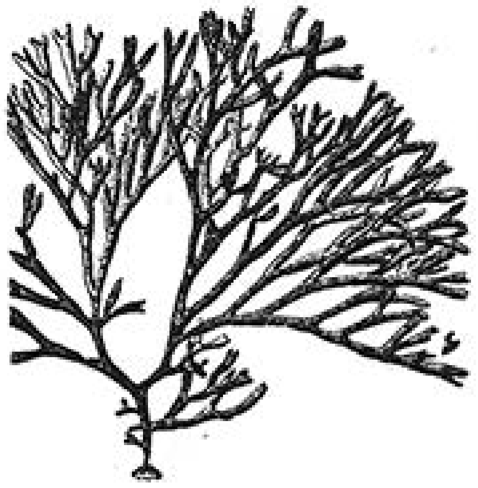
Scinaia japonica *Setchell.*

體ハ小サキ盤狀根ヨリ直立シ、高サ 10-20cm、圓柱狀、徑 2-3mm アリ。數回繰返シ叉狀ニ分岐シ、枝ハ皆同一ノ高サニ達ス。而シテ殆ド縊レズ。體ノ中心ニハ顯微鏡的ニ細キ細胞絲集マリテ縦ニ走ル故、體ノ中軸ニ於テ肉眼ヲ以テシテモ細キ一本ノ線ヲ認ムルヲ得ベシ。質軟ク粘質ニ富ミ、通常美シキ血紅色ヲ呈ス。囊果ハ小サキ點狀ヲ成シ、體ノ各部ノ皮層ノ直下ニ生ズ。本州ヨリ九州ニ至ル各地ニ產シ、干潮線附近或ハソレヨリ少シク下部ニ生ズ。

そでがらみ
がらがら
ふさのり

第 3141 圖

がらがら科



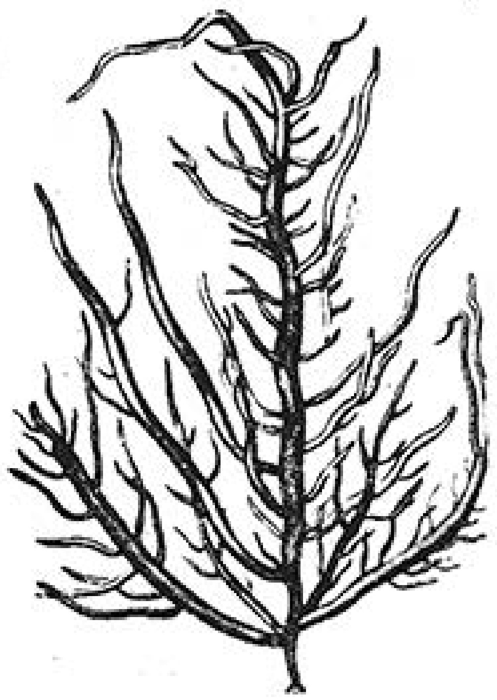
にせふさのり

Gloiophloea Okamurai *Setchell.*

本種ハ前揭ノふさのりニ酷似シ、時ニハ外形ヲ以テシテハ見別ケ困難ナルコトアリ。然レドモ本種ハ前種ヨリモ通常體質硬ク、色濃ク、體稍細キヲ以テ異ナル。又體ノ內部ノ構造ハ兩者全ク異ナリ、ふさのりニ於テハ體ノ最モ表面ハ略柵狀ニ竝ベル大ナル無色ノ細胞ヨリ成ルニ反シ、本種ニ於テハ無色ノ細胞ト此等ヲ抱擁スル小ナル色素體ヲ有スル細胞トヨリ成ルナリ。色ハ紫紅色ヲ呈シ、乾燥後黑變ス。本州中部ノ太平洋岸ニ普通ニシテ干滿線間又ハ幾分ソレヨリ下部ニ生ズ。

第 3142 圖

べにもづく科



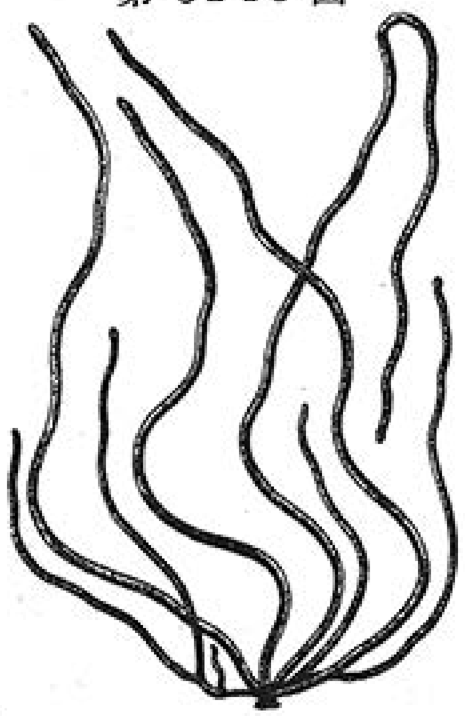
べにもづく

Helminthocladia australis *Harvey.*

體ハ高サ 15–45cm 許アリ、圓柱狀ニシテ 2–4mm ノ徑アリ。中軸ノ各方面ヘハ多數ノ枝ヲ發シ、此等ハ何レモ略同ジ太サヲ有シ、漸次上部ニ向ヒテ細クナル。質軟骨樣ニシテ頗ル粘質ニ富ム。紫紅色ヲ呈ス。本州ヨリ九州ノ各地ニ產シ、干滿線間ニ生ズ。

第 3143 圖

べにもづく科



うみざうめん

Nemalion helminthoides *Batters.*

體ハ高サ 10–20cm、時ニ 30cm ニ達シ、圓柱狀、數本叢生シ、單條ヲ常トスレドモ時ニ僅ニ分岐スルコトナキニ非ズ。徑 1.5–2mm 許アリ。甚ダシク粘質ニシテ蠕蟲狀ナリ。色ハ濃キ紫紅色ナリ。北海道以南本州ノ略各地ニ產シ、滿潮線附近ニ生ズ。食用ニ供セラル。本種ニ似タルモノニつくものり (N. multifidum *J. Ag.*) アリ、然レドモ此ノ種ニ於テハ體ハ屢々叉狀ニ分岐スルヲ以テ異ナリトス。

にせふさのり
べにもずく
うみぞうめん

第 3144 圖

べにもづく科



かもがしらのり

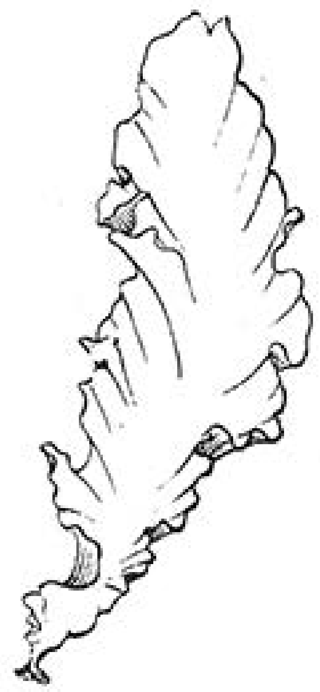
一名　いそもち・とほやまのり

Nemalion pulvinatum *Grunow.*

體ハ高サ1–3cm位ニ過ギズ、多數集マリ生ジテ塊ヲ成ス。密ニ略叉狀ニ分岐シ、圓柱狀又ハ稍扁圓ニシテ徑0.8–1mm許アリ。質稍硬ケレドモ粘滑ニシテ乾燥後ハ角質トナル。色ハ暗褐色ヲ成スモ乾カセバ黑變ス。體ノ內部ハ殆ド全部絲狀細胞ヨリ成ル。房總邊ヨリ以南ニ生ジ、滿潮線附近ノ岩石上等ニ生ズ。採リテ食用ニ供スルコトアリ。

第 3145 圖

うしけのり科



あさくさのり

Porphyra tenera *Kjellman.*

體ハ薄膜質、形ハ種々ニ變化スレドモ通常卵形•披針形等ヲ成シ、長サ 15–25cm 許、全邊ナレドモ著シク波褶ス、又邊緣ニハ顯微鏡的ノ鋸齒ナシ。色ハ暗紫色•紅紫色等ナリ。雌雄同株ニシテ雌ノ部ハ色濃ク、雄ノ部ハ色淡クナリ、共ニ邊緣ヨリ斜ニ內部ヘ入リ込ミテ飛白狀斑ヲ成ス。北海道ヨリ九州邊マデ、又朝鮮ニモ產シ、又冬期廣ク各地ニ於テ養殖サル。乾海苔ノ原料トナル。此屬ハ我邦ニ於テハ約十八種ガ知ラレ、內食用トセラルルモノハ本種ノ外うっぷるいのり (P. pseudolinearis *Ueda*)、ちしまくろのり (P. umbilicalis *J. Ag.*) 等ナリ。

第 3146 圖

うしけのり科



うしけのり

Bangia fusco-purpurea *Lyngbye.*

體ハ 5–15cm 許、黑紫色時ニ紫褐色、單條ノ細毛狀ニシテ早春淺所ノ地物上ニ叢生シ、密ニ地物ヲ被フ。顯微鏡ニテ檢スル時ハ若キ部ハ一列ノ細胞ヨリ成リ、生殖細胞ヲ作ルニ至レバ數列ノ細胞ヨリ成ルニ至ル。乾燥セルモノハ光澤アリ。各地ニ普通ニシテ干滿線間ノ上部又ハソレヨリモ上部ニ生ズルコトアリ。食用ニ供スルコトアリ。

かもがしらのり　いそもち　とおやまのり
あさくさのり
うしけのり

第 3147 圖

ひばまた科



おほばもく

一名　がらも・ささばもく

Sargassum Ringgoldianum *Harvey.*

本種ハ形狀一體ニ大柄ナルヲ以テ著シ。即チ根ハ圓錐形ニシテ直徑 5-8cm アリ。莖ハ長サ 10-15cm 許、下部圓柱狀ナレドモ、上部ニ至レバ扁平ニシテ中央部厚クナル。葉ハ甚ダ大ニシテ厚ク篦狀ヲ成シ、長サ 15-20cm、幅 3-5mm アリ、全邊ニシテ先端圓シ。氣胞ハ長橢圓形ニシテ大キク、長サ2cmヲ超ユルモノアリ、少シク扁平トナリ、頂端ニハ小葉ヲ存シ、邊緣ニ翼狀片ヲ附クルコトアリ。生殖器托モ大形ニシテ扁平、卵形乃至長橢圓形ノ輪廓ヲ有シ、總狀又ハ複總狀ニ列シ、各生殖器托ニハ苞ヲ存セズ。干潮線下ニ生ジ、各地ニ產ス。生時ハ暗褐色ニシテ乾燥後ハ著シク黑變ス。

第 3148 圖

ひばまた科



よれもく

Sargassum tortile *C. Agardh.*

根ハ圓錐狀ニシテ通常短キ圓柱狀ノ莖ヲ發シ、此莖ハ間モナク分岐シテ扁壓且ツ稜ヲ有スル主枝トナル。體ノ長サ 1-2m ニ達ス。下部ノ葉ハ比較的厚ク、卵形・長橢圓形等ヲ成シ、强ク下方ニ反ル。上部ノ葉ハ總體ニ細長ク、鈍キ鋸齒ヲ有ス。時ニハ著シク細クシテ殆ド線狀ヲ成ス。氣胞ハ球形乃至紡錘形ニシテ、體ノ下部ニテハ大ニ、上部ニテハ小トナリ、頂端ニ小葉又ハ小突起ヲ具フ。大ナルハ直徑 15mm ニ達ス。生殖器托ハ扁壓篦形ニシテ總狀ニ排列サレ、各々ハ苞ヲ具フ。干潮線下ノ岩上ニ生ジ、中部日本以南ニ普通ナリ。生時暗褐色、乾燥後黑變ス。

第 3149 圖

ひばまた科



のこぎりもく

Sargassum serratifolium *C. Agardh.*

本種ハ前掲よれもくト極テ好ク似タリ。然レドモ葉ニハ通常圖ニ示セルガ如キ二重ノ鋸齒ヲ有スルコト屢々アリ、且ツ體ノ上部ノ葉モ一般ニよれもく程細クナルコト多カラズ。分布狀態モ略よれもくニ同ジ。此等ノ種ニ似タルモノニおほばのこぎりもく(S. giganteifolium *Yamada*)アリ。本州中部太平洋岸ニ產ス。然レドモ此種ハ體色生時黃褐色ニシテ葉更ニ大ニ、生殖器托ハ秋期ニ生ジ、のこぎりもく及よれもくノ體色生時暗褐色ニシテ生殖器托ノ春期ヨリ夏期ニ生ズルモノト區別スルコトヲ得。

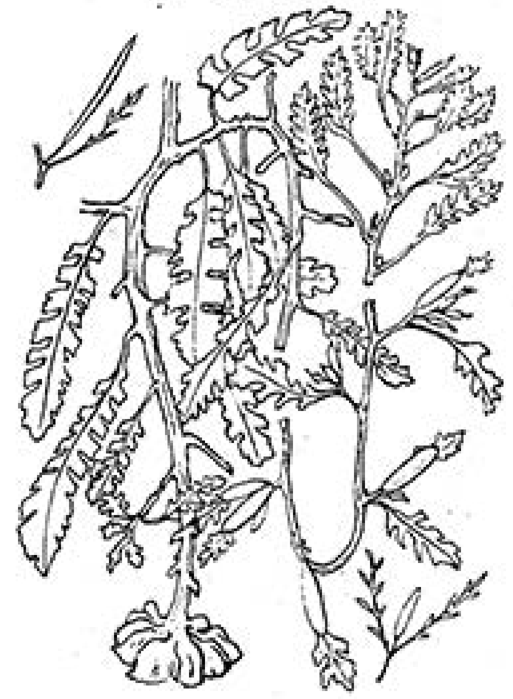
→ さくいん

あかもく

Sargassum Horneri *C. Agardh.*

體ハ大キク 4m ニ達シ、黃褐色ヲ呈ス。根ハ假盤狀、即チ莖ノ基部ニ輪生スル指狀根ノ互ニ融著シテ小盤ヲ形成セルガ如キ樣ヲ成シ、縱ノ線條ヲ有ス。莖ハ圓柱狀ニシテ各方面ニ枝ヲ發ス。葉ハ鋸齒深ク切込ミ、裂片羽狀ヲ成ス。幼者ノ葉ニ於テハ裂片ノ幅廣キモ、古キモノ及ビ體ノ上部ニ於テハ裂片細クシテ線狀トナル。氣胞ハ圓柱狀又ハ紡錘形ヲ成シ、頂ニ小葉ヲ冠ス。生殖器托ハ圓柱狀、先端細ク尖リ、著シク長クナリ、4cm ニ達スルコトアリ。北海道南部ヨリ臺灣ニ至ルマデ之ヲ產シ、干潮線下ニ生ズ。

第 3150 圖



ひばまた科

ほんだはら

一名　ほだはら・じんばさう

Sargassum fulvellum *J. Agardh.*

體ハ質軟カク、長サ 1-4m 位アリ。根ハあかもくニ見ル如キ假盤狀根ヲ成ス。莖ハ單條稜角アリ、往々輕ク捩レ、各方面ニ枝ヲ發ス。葉ハ基部ノモノハ大キク、篦形又ハ披針形、全邊又ハ鋸齒ヲ具ヘ、上部ノモノハ小サク、共ニ中肋ヲ缺ク。氣胞ハ橢圓形又ハ倒卵形、頂端丸キカ又ハ微突頭ヲ有スルカ又ハ小葉ヲ冠ス。生殖器托ハ長キ圓錐形ヲ成シ、小枝ノ上ニ總狀ヲ成シテ生ズ。東北ヨリ九州ニ至ルマデ之ヲ產シ、干潮線附近竝ニソレヨリ深所ニ生ズ。

第 3151 圖



ひばまた科

いそもく

Sargassum hemiphyllum *C. Agardh.*

體ハ比較的纎細ニシテ高サ約40-50cm アリ。根ハ纎維狀ニシテ岩上ヲ匍匐ス。葉ハ多ク左右不均齊ニシテ長刀狀ヲ成シ、外側ノ緣ニハ屢々小鋸齒アリ。上部ノ葉ハ多ク線狀ヲ成ス。氣胞ハ倒卵形乃至橢圓形ニシテ頂端丸キカ又ハ少シク尖レリ。生殖器托ハ枝ノ上部ニ總狀ヲ成シ、小柄ヲ有シテ苞ノ腋ニ生ジ、屢々氣胞ト混生ス。本州中部以南邊ニ產シ、多ク干滿線間ニ生ズ。

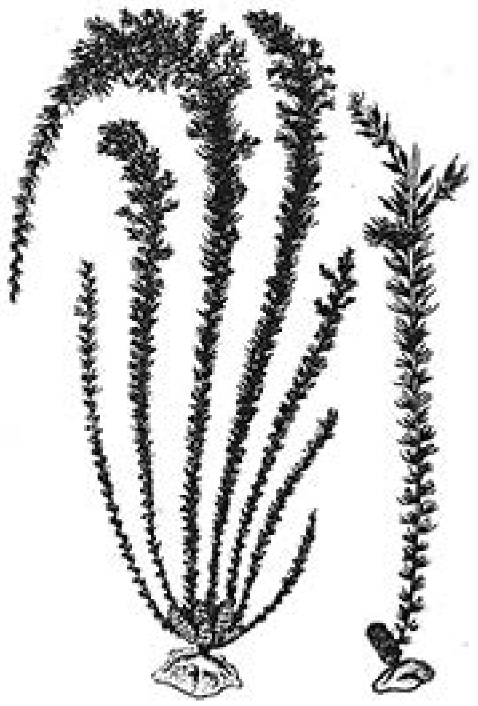
第 3152 圖



ひばまた科

第 3153 圖

ひばまた科



うみとらのを

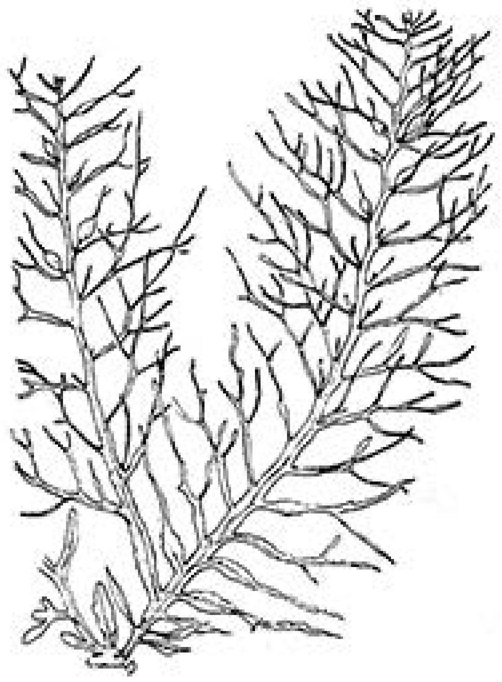
一名 とらのを・ねずみのを

Sargassum Thunbergii (*Mertens*) *O. Kuntze.*

體ハ比較的小サク、高サ15–50cm許アリ。根ハ平タキ盤狀ニシテ、ソレヨリ短キ圓柱狀ノ莖ヲ發シ、コノ莖ハ直ニ數本ノ主枝ニ分ル。主枝ハ小サキ鱗片狀ノ葉竝ニ短キ側枝ヲ以テ密ニ稍覆瓦狀ニ被ハル。通常主枝ノ上部ニ至ルニ從ヒ、側枝ハ稍疎ニ且ツ長クナリ、葉ハ細長ク、披針狀・線狀等ヲ成ス。此等ノ側枝ノ疎トナリ且ツ著シク長ク伸ビタル形ヲおほとらのを(f. Swartzianum *Okam.*)ト稱ス。氣胞ハ紡錘形ニシテ先端尖リ、生殖器托ハ略圓柱狀ニシテ通常數箇宛葉腋ニ集リ生ズ。本種ハ分布頗ル廣ク、北海道以南琉球ニ至ルマデ產シ、淺所卽チ特ニ干滿線間ノ上部ニ群生ス。

第 3154 圖

ひばまた科



やつまたもく

Sargassum patens *C. Agardh.*

根ハ盤狀ニシテ地物ニ固著ス。體ノ長サ約1m、莖及主枝ハ扁壓ニシテ兩緣ニ薄ク、屢々羽狀ニ分岐ス。葉ハ體ノ基部附近ニ於テハ單一又ハ互生ニ分裂シ、幅比較的廣ク、全邊又ハ少シク鋸齒ヲ示ス。上部ノ葉ハ下部ノモノヨリ狹ク且ツ長ク、互生ニ分裂ス。氣胞ハ球狀乃至橢圓形、頂ニ單一又ハ分岐セル細キ葉ヲ冠ス。生殖器托ハ稍圓柱狀ニシテ小枝端ノ附近ニ羽狀ニ二列ニ、一平面上ニ排列サル。本州中部ヨリ以南ニ產シ、干滿線間竝ニソレヨリ深所ニ生ズ。本種ニ近似セルモノニまめだはら(S. piluliferum *C. Ag.*)アレドモ、葉更ニ狹ク、且ツ氣胞ハ圓頂ニシテ長キ柄アルヲ以テ區別セラル。

第 3155 圖

ひばまた科



ひ じ き

Hizikia fusiforme (*Harvey*) *Okamura.*

體ハ30–100cmニ達シ(著シク長クナレルモノハ1mニ達ス)、纖維狀根ヨリ發ス。莖ハ圓柱狀ニシテ太サ2–4mm許、各方面ニ小枝竝ニ葉ヲ出ス。葉ハ外形種々ニ變化シ、或ハ圓柱狀、8–15cm長ク、兩端稍細マリ、或ハ短ク、棍棒狀ヲ成シ、先端膨レテ中空ノ氣胞トナレリ。氣胞ハ多ク紡錘形ヲ成ス。生殖器托ハ小サク略棍棒形ヲ成シ、小枝ノ腋ニ集リ生ズ。體ハ生時黃褐色ヲ成スモ乾燥スル時ハ黑變ス。北海道南部ヨリ九州ニ至ル沿岸ニ產シ、干滿線間ノ上部ニ多シ。食用ト成ス。上記ノ小枝ノ先端膨ミテ氣胞ヲ成スモノヲふくろひじきト稱ス。

うみとらのお　とらのお　ねずみのお
やつまたもく
ひじき

第 3156 圖

ひばまた科



じょろもく

Cystophyllum sisymbrioides *J. Agardh.*

體ハ長サ1m又ハソレ以上ニ達ス。根ハ小盤狀ヲ成シテ地物ニ固著シ、莖ハ扁圓ニシテ其兩緣ヨリ多數ノ枝ヲ羽狀ニ發出ス。枝ハ扁壓、葉ハ線狀、長サ20–30mm許、氣胞ハ枝ノ上部ニ多ク生ジ、橢圓形又ハ紡錘形ニシテ頂ニ小葉ヲ有ス。生殖器托ハ略圓柱狀ニシテ枝ノ上部ニ總狀ヲ成シテ生ズ。三陸邊ヨリ以南九州邊マデ產シ、干潮線邊及ビソレヨリ深所ニ生ズ。此ノ種ニ近似シテ全體稍細形ニシテ氣胞ノ球形ヲ成スモノアリ。ひえもく(C. Turneri *Yendo*)ト稱ス。

第 3157 圖

ひばまた科



えぞいしげ

Pelvetia Wrightii (*Harvey*) *Yendo.*

體ノ概形下記ひばまたニ類スレドモ體ノ幅狹ク且ツ中肋ヲ缺ク點ヲ以テ明ニひばまたト區別スルコトヲ得。氣胞ハ體ノ上部橢圓形乃至紡錘形ニ膨レテ成レルモノニシテ、f. Babingtonii *Yendo*, f. japonica *Yendo* 等ハ之ヲ有シ、f. typica *Yendo* ト稱スルモノハ通常氣胞ヲ有セズ。體ハ丈夫ニシテ生時暗綠褐色ヲ呈シ乾燥後黑變ス。三陸ヨリ北海道沿岸ニ普通ニシテ時ニ更ニ南部ニ見ラルルコトアリ。干滿線間ノ上部ニ繁茂ス。

第 3158 圖

ひばまた科



ひ ば ま た

一名 ひばつのまた・かるまた

Fucus evanescens *C. Agardh.*

體高20–40cm許、小盤狀根ヲ以テ固著ス。基部附近ヲ除キ扁平、ばんど狀、幅1–2cm內外、中肋ヲ通ジ、中肋ハ多ク枝ノ先端下ニ於テ消失ス。規則正シク繰返シ叉狀ニ分岐シ、一平面上ニ擴ガリテ扇狀ヲ成ス。生殖器托ハ枝ノ先端附近ニ生ジ、ブツブツト小キ膨レノ如キ部ヲ多數生ジ、ソノ下ニ生殖巢ト稱スル孔アリ、內ニ卵竝ニ精蟲ヲ生ズ。生殖時期ニ達セル體ニハ中肋ノ部ノミ殘リ、ソノ兩側ノ扁平ナル部ハ殆ド缺ケタルヲ普通トス。體質極メテ丈夫ニシテ生時暗褐色ヲ呈シ乾燥後ハ黑變ス。北海道東岸竝ニソノ以北ニ普通ニシテ干滿線間ノ上部ニ群生ス。體形、特ニ生殖器托ノ形狀ニヨリ種々ノ異形アリ。

じょろもく
えぞいしげ
ひばまた　ひばつのまた　かるまた

第3159圖

こんぶ科



わ か め

一名 め の は

Undaria pinnatifida *Suringar.*

根ハ纎維狀、繰返シ叉狀ニ分岐ス。莖ハ扁圓ニシテ上方ハ葉ノ中肋トナリ扁壓サル。葉ハ左右ニ羽狀裂片ヲ有シ、毛叢並ニ粘液腺ヲ全面ニ散布ス。體特ニ莖部ハ南方產ノモノ一般ニ短ク f. typica *Yendo* ト稱セラレ、北方ノハ著シク長ク1m內外ニ達シ、なんぶわかめ(f. distans *Miyabe et Okam.*) ト稱セラル。子嚢班ハ莖部ニ褶トナリテ生ズル成實葉ノ兩面ニ生ジ、なんぶわかめニ於テハ成實葉ハ莖部ノ下部ヨリ生ジ葉ト距ル。九州ヨリ北海道ニ至ル兩沿岸ニ產シ、廣ク食用ニ供セラル。內なんぶわかめハ主トシテ三陸ニ產ス。製品トシテハ鳴戶若布最モ顯ル。

第3160圖

こんぶ科



ち が い そ

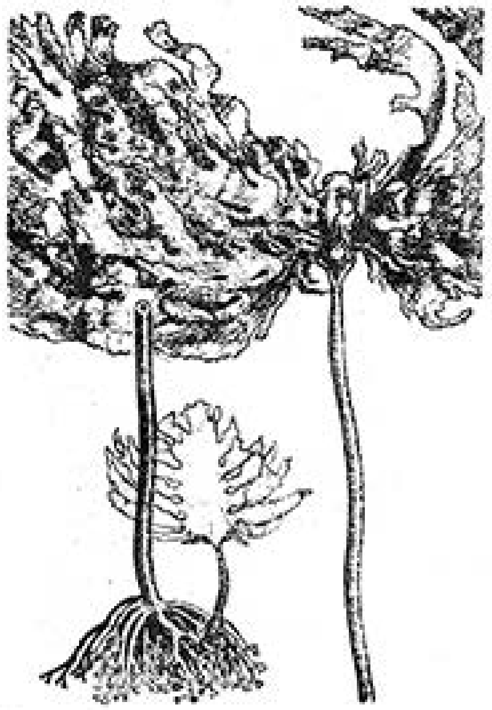
一名 さるめんわかめ・さるめ

Alaria crassifolia *Kjellman.*

根ハ纎維狀、繰返シ叉狀ニ分岐ス。莖ハ圓柱狀、6–15cm長ク、2–3mm太ク、上方ハ葉ノ中肋トナル。葉ハ廣キ線狀、基部楔形ヲ成シ、長サ普通1–2m、幅5–25cmアリ、全邊、幾分皺褶シ、全面ニ毛叢ヲ散布ス。中肋ハ扁壓、先端マデ通ル。成實葉ハ莖ノ上部ニ羽狀ニ生ジ廣キ線狀、5–20cm長ク、若キトキハ薄キモ二年目ノモノハ厚クシテ硬ク、短柄ヲ有ス。古ク厚クナレルモノノ上ニ更ニ新シキ薄キ部ヲ生ズルコトアリ。北海道東岸日高邊ヨリ南ハ宮城縣邊マデ產シ、干潮線以下ニ生ズ。若キモノハ採リテ食用ニ供スル事アリ。

第3161圖

こんぶ科



のろかぢめ

一名 か ぢ め

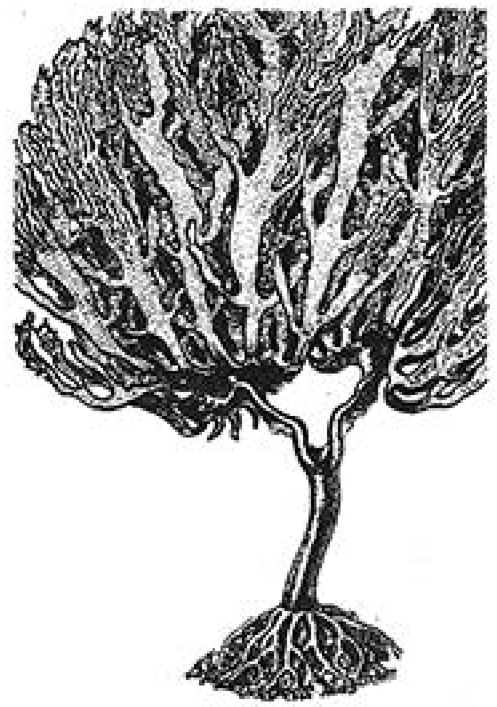
Ecklonia cava *Kjellman.*

根ハ纎維狀ニシテ繰返シ叉狀ニ分岐ス。莖ハ圓柱狀、1–2m許長ク、直徑1.5–3cm、漸次中空トナル。決シテ分岐スルコトナク、ソノ上端ハ自然ニ扁壓サレ葉部ニ移ル。葉ハ莖ノ延長部タル中央部ノ兩緣ヨリ羽狀ニ出デ、此等ハ又略ボ羽狀ニ分岐ス。皺ナク、兩緣ニ鋸齒ヲ有ス。粘液腔道ハ莖葉共ニ之ヲ有ス。子嚢班ハ卵形又ハ長橢圓形等ヲ成シテ中央葉並ニ側葉ノ兩面ニ生ズ。深所ヲ好ミ、5–6mヨリ40m邊ノ岩礁上ニ生ジ、本州中部ノ太平洋岸ニ普通ニシテ、沃度製造ノ原料トナルモ食用ニハ供セラレズ。

わかめ めのは
ちがいそ さるめん さるめんわかめ
かじめ のろかじめ あまた

第3162圖

こんぶ科



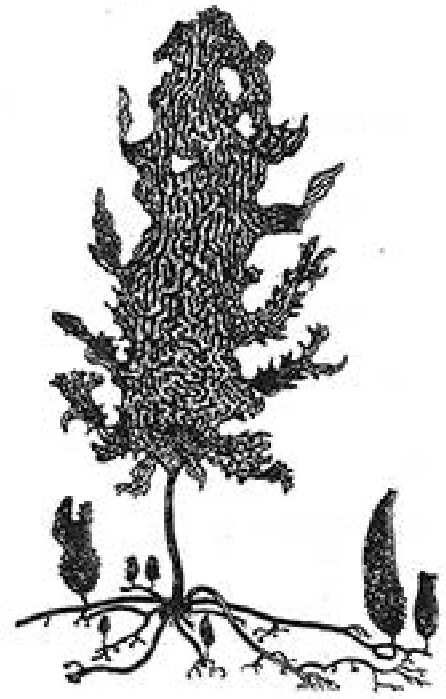
あ ら め 一名 かぢめ

Eisenia bicyclis *Setchell.*

根ハ樹枝狀ニシテ莖ノ下端ニ輪生シ、繰返シ叉狀ニ分岐ス。莖ハ圓柱狀、長サハソノ生ズル深度ニヨリテ著シク異ナリ、5cm位ヨリ長キハ2mニ達スルモノアリ。太サハ2–3cm、中實ナリ。初年目ノ葉ハ單一ナル細キ莖ノ頂端ニ長橢圓形ヲ成セドモ、初年度ノ末、コノ葉ハ基部附近マデ腐落チ、生長點ハ兩端ノ二箇所ニ移リ、後コノ部肥厚シテ二叉セル莖トナリ、ソノ先端波狀ニ皺褶セル舌狀部ニ細長クシテ通常羽狀ニ分岐セル多數ノ葉ヲ著ク。コノ葉ニハ皺ヲ有シ、子嚢班ハソノ上ニ卵形又ハ橢圓形ヲ成シテ生ズ。九州並ニ本州兩沿岸ニ產シ、干潮線下ヨリ20m位ノ深所ニ至ル。食用トス。

第3163圖

こんぶ科



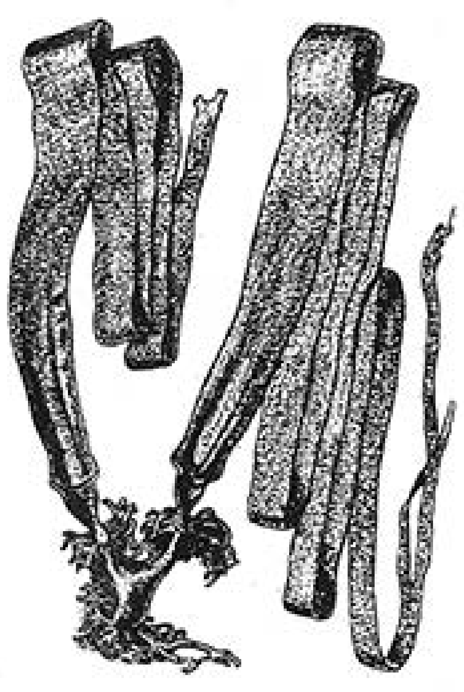
つるあらめ

Ecklonia stolonifera *Okamura.*

根ハ圓柱狀ニシテ長ク海底ヲ匍匐シ所々ヨリ芽ヲ發出ス。莖ハ圓柱狀、12–23cm長ク、3–5mm太ク、分岐スルコトナク、上端葉ニ移行ス。葉ハ略笹ノ葉形ヲ呈シ、30–100cm長ク、5–30cm廣シ。通常皺ヲ有シ、ソノ兩緣ヨリ羽狀ニ枝ヲ出ス。革質ナリ。子嚢班ハ葉ノ兩面ニ生ズ。本種ハ日本海ノ特產ニシテ九州ヨリ北海道(渡島)マデ、並ニ朝鮮ニ產シ、干潮線下ヨリ15m位マデノ深所ニ生ズ。

第3164圖

こんぶ科



ねこあしこんぶ

一名 みみこんぶ・かなかけこんぶ・はたかせこんぶ

Arthrothamnus bifidus (*Gmelin*) *Ruprecht.*

葉ハ廣キ線狀、幅5–10cm許、長サ2–3m位ヲ普通トシ、比較的質厚シ。莖ハ短ク、厚ク、楔形ヲ成シ、匍匐斜上ス。根ハ莖ノ兩緣及ビ裏面ヨリ發ス。葉ノ基部ニハ兩緣ニ二箇ノ耳形ノ褶アリ。コノ部ヨリ翌年ノ葉ヲ一枚宛新生シ、同時ニ舊葉ハ基部迄枯落チ、圖ノ如ク基部二叉シ、二葉ヲ生ズ。子嚢班ハ初メ葉ノ裏面ニ二列ニ、中央並ニ兩緣ヲ殘シテ生ジ、後此等ハ合流シ、且ツ表面ニモ裏面ニ於テ生ゼザル邊ニ相當スル場所ニ生ズ。北海道釧路邊ヨリ以北千島ニ生ジ、干潮線下ノ比較的潮ノ强キ邊ヲ好ム。食用ニ供セラル。

あらめ かじめ
つるあらめ あらめ ががめ
ねこあしこんぶ みみこんぶ かなかけこんぶ はたかせこんぶ

第3165圖

こんぶ科



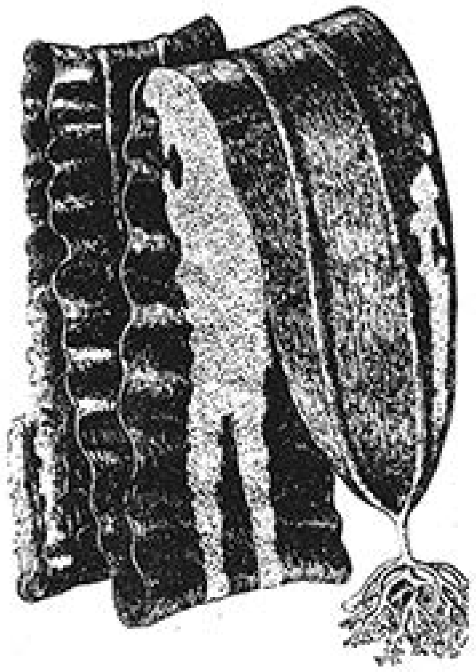
すぢめ 一名 ざらめ

Costaria costata (*Turner*) *Saunders.*

根ハ纖維狀、繰返シ叉狀ニ分岐ス。莖ハ圓柱狀、縱ニ平行セル稜アリ。葉ハ比較的細長キモノト割合ニ幅廣ク短キモノトアリ。前者ニテハ長サ3m、幅15–25cm位、後者ニテハ幅40cm內外、長サ1.5m許ヲ普通トス。何レニテモ葉部ニハ縱ニ五條ノ略平行セル脈アリ、之等ハ溝ヲ成シ、片面ニ於テハ三本ハ凹ミ二本ハ高マリ、他面ニ於テハ二本ハ凹ミ三本ハ高マル。又脈間ニハ龍紋形ノ膨ミ(裏面ニテハ凹ミ)アリ、且ツ屢々小孔アリ。毛叢ハ細長キ體ニ多ク、幅廣キモノニハ少シ。子嚢斑ハ體ノ下部ノ凹メル部ニ生ズ。三陸邊ヨリ以北ニ產シ、干潮線下ニ生ズ。

第3166圖

こんぶ科



まこんぶ

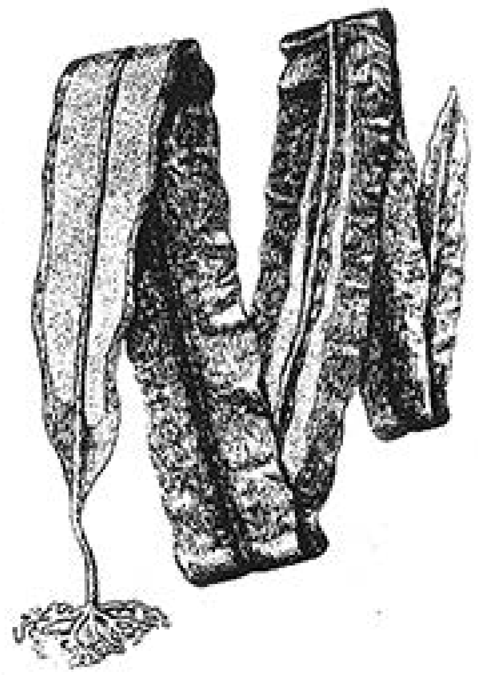
一名 しのりこんぶ・みうまやこんぶ・えびすめ

Laminaria japonica *Areschoug.*

體ハ廣キ笹ノ葉狀ヲ成シ、長サ2–4m、幅ハ20–30cm許、質厚ク、中帶部(中央ノ厚クナレル部)廣ク、全幅ノ½–⅓アリ。兩邊ハ波狀ニ褶皺ヲ成ス。莖部ハ短ク、長サ4–10cm、上部ハ扁壓サル。根ハ纖維狀、繰返シ叉狀ニ分岐シ相錯綜ス。粘液腔道ハ莖並ニ葉ニ存ス。子嚢斑ハ葉ノ裏面(葉ノ基部ノ凹メル側ヲ表面トス)ノ基部ヨリ上部ニ向テ生ジ、上部ニ進ムニ從ヒテ主トシテ體ノ中央部附近ニ生ズ。北海道渡島附近ヲ本場トシ、花折昆布トシテ優良ナル商品トナル。南ハ福島縣邊マデアリ。宮城縣邊ニテハほつか又どてめ等ト稱スルモ之等ハ體甚ダシク薄クナレリ、又利尻禮文兩島邊ヨリ產スルりしりこんぶハ殆ド此種ト區別シ難シ。

第3167圖

こんぶ科



みついしこんぶ

Laminaria angustata *Kjellman.*

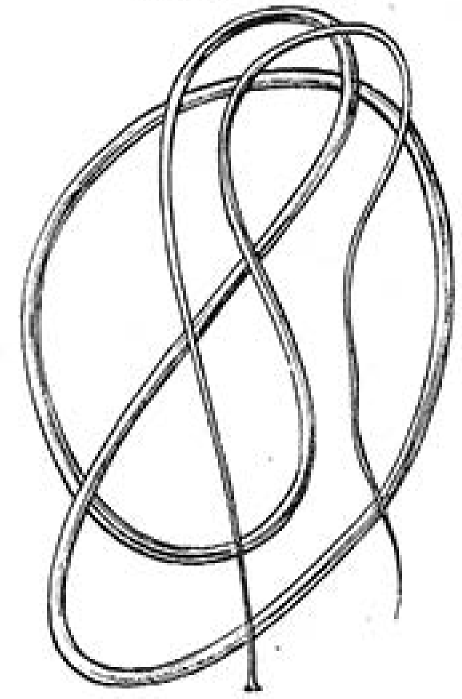
根ハ纖維狀ニシテ繰返シ叉狀ニ分岐ス。莖ハ圓柱狀又ハ少シク扁圓、長サ5cm內外アリ。葉ハ全邊ニシテ細長ク、長サ2m乃至8m位、時ニ更ニ長ク、幅ハ6–15cm許アリ。中帶部ハ甚ダ狹ク全幅ノ⅙位シカナシ。子嚢斑ハ葉ノ裏面ノ基部ヨリ上部ニ向ヒテ兩緣並ニ中帶部ヲ殘シテ一面ニ生ズレドモ、後ニ至レバ兩面一帶ニ生ズルニ至ル。粘液腔道ハ莖葉共ニ之ヲ存シ、葉部ノ表面觀ニテハ大體網目狀ヲ成ス。本種ハ北海道日高國三石郡附近ヲ本場トシ、南ハ室蘭邊ニ至リ更ニ少シク南下ス。然ルニ釧路根室邊並ニ以北千島邊迄ニ產スルモノハ一體ニ葉部著シク長クシテ特ニながこんぶ(var. longissima *Miyabe*)ト稱ス。コレハ主トシテ長切昆布トシテ支那等ニ輸出セラルルモ味ハ佳ナラズ。

つるも

Chorda Filum *Lamouroux.*

第3168圖

つるも科



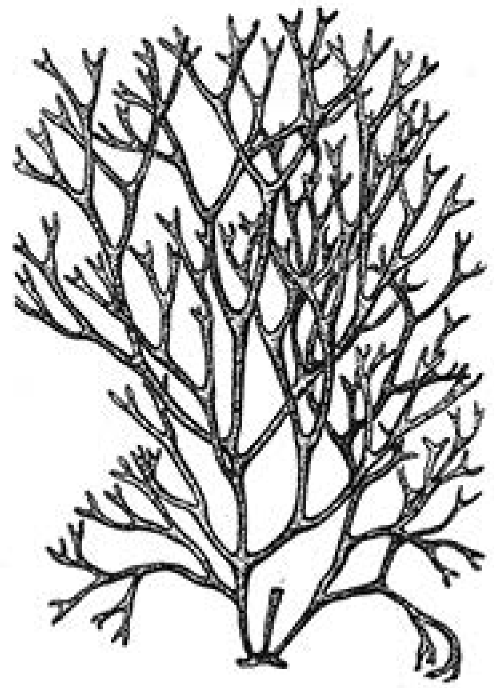
體ハ單條、圓柱狀、長サ1–4m、太サ2–5mm許、基部並ニ先端附近ノミハ細ク、全體紐ノ如キ恰好ヲ成シ、小盤狀ノ基部ニテ海底ニ附キ、水中ニ直立ス。基部附近ヲ除キテハ內部中空ニシテ所々ニ隔壁アリ。體ノ表面ハ滑ニシテ濃キ飴色ヲ呈ス。北海道ヨリ九州ニ至ル太平洋沿岸並ニ日本海沿岸ノ波浪ノ當ラザル內灣等ニ生ズ。

いしげ

Ishige Okamurai *Yendo.*

第3169圖

いしげ科



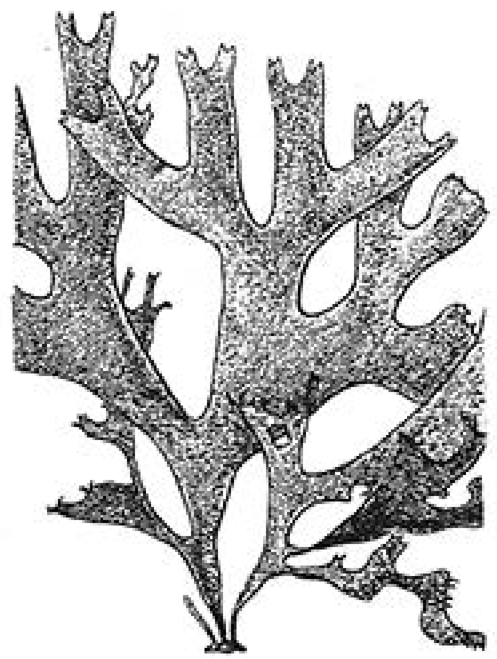
體ハ叢生シ、高サ10cm內外、圓柱狀又ハ扁圓、太サ3mm內外アリ。繰返シ叉狀ニ分岐シ、分岐點ノ下部ニ於テハ通常扁壓サレ、且ツ幅稍廣クナレリ。體ノ所々ニ毛叢アリ。體ノ內部ノ構造ヲ見ルニ、外部ハ小サキ細胞ガ體ノ表面ニ列ヲ成シテ竝ビ、內部ハ密ニ錯綜セル絲狀細胞ニテ充サル。體色生時ハ暗褐色ヲ呈シ、乾燥後ハ黑變ス。質强靱ナリ。三陸以南ニ普通ニシテ特ニ干滿線間ノ上部ニ群生ス。

いろろ

Ishige foliacea *Okamura.*

第3170圖

いしげ科



體ハ圓柱狀ノ基部ヲ除キ葉狀、高サ10cm內外、幅ハ5–20mm許アリ、數回叉狀ニ分岐シ、所々ニ毛叢アリ。游走子嚢ハ體ノ全表面ニ生ズ。淺所ノ岩上又ハいしげノ體上ニ生ジ、暗褐色ヲ呈ス。いしげト略同ジ場所ニ產ス。本種ハ永ラクいしげノ同種異形ト考ヘラレシモ近年別種トセラレタリ。

→ さくいん

第 3171 圖

かやものり科



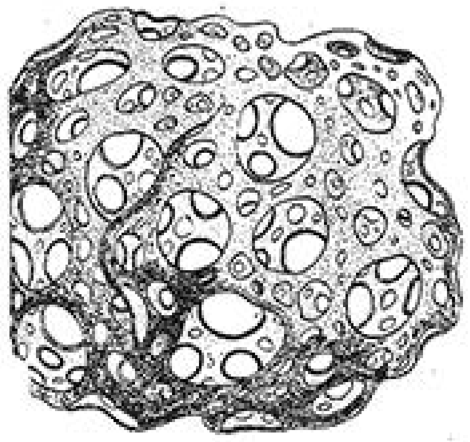
はばのり
一名 はんば

Endarachne Binghamiae *J. Agardh.*

體ハ薄ク葉狀、略笹ノ葉狀ヲ成シ、長サ10–20cm 許アリ。基部ハ短ク細キ圓柱狀ノ莖部ヲ成シ叢生ス。黑褐色ヲ呈シ、質稍硬シ。此ノ種ハ外形せいやうはばのり(Ilea)及ビはばもどき(Punctaria)ノ類ニ似タルモ、體ノ内部ニ多數ノ細胞絲ヨリ成ル組織アルヲ以テ異ナリトス。我邦沿岸ニハ廣ク分布スレドモ特ニ本州中部太平洋岸ニ多ク、干滿線間ノ上部ニ夥シク叢生シ、主トシテ冬期之ヲ採取シ、乾カシテ食用トナス。

第 3172 圖

かやものり科



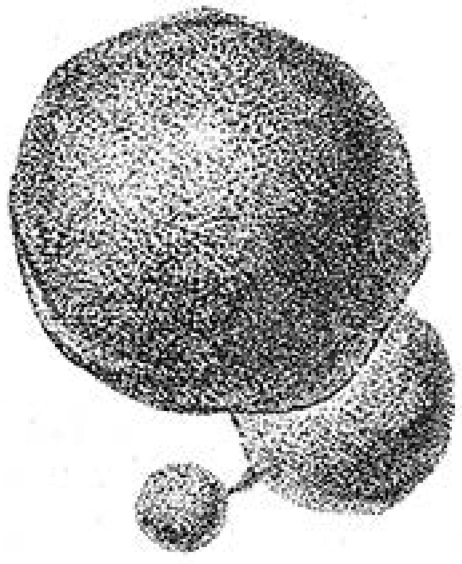
かごめのり

Hydroclathrus clathratus *(Bory) Howe.*

體ハ膜質ノ嚢狀ニシテふくろのりニ似タレドモ、體壁ニ多數ノ圓形乃至楕圓形等ノ大小ノ孔アリテざるノ目ノ如クナレリ。此等ノ孔ノ數ノ多ク且ツ夫等ガ大キクナレルモノハ、體ハ細キ紐ノ續ケルガ如キ樣子ヲ成ス。色ハ黃褐ナリ。本州中部以南ニ頗ル普通ニシテ干滿線間ノ上部ヨリ干潮線下ニマデ生ズ。

第 3173 圖

かやものり科



ふくろのり

Colpomenia sinuosa *Derbes et Solier.*

體ハ岩上又ハ他ノ海藻上等ニ著生シ、略球形ニシテ中空膜質ノ袋ヲ成シ、徑4–10cm許アリ。初メハ袋完全ニシテ內ニ水ヲ充セドモ體質サケ易キ故古キモノハ破レテ不規則トナレルモノ多シ。乾燥後モ黑變スルコトナク且ツ紙ニ附著スルコト不充分ナリ。各地ニ最モ普通ナル褐藻ノ一ニシテ主トシテ干滿線間ノ上部ニ生ズ。

はばのり
かごめのり
ふくろのり

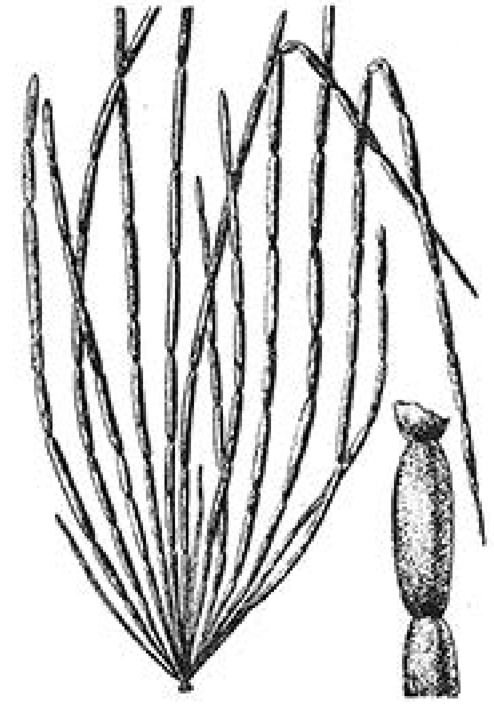
かやものり

Scytosiphon lomentarius *J. Agardh.*

體ハ叢生シ、圓柱狀ニシテ中空、單條ニシテ分岐スルコトナク、高サ 10–40cm 位アリ。太サハ種々ニ變化シ、細キモノニテハ徑 2mm 內外、太キモノニテハ 1cm 許ニモ達シ、何レモ 1–3cm 位ゴトニ著シキ縊レアリテ關節狀ヲ成シ、ソノ節間部ハ通常膨レタリ。然レドモ個體ニヨリテハ縊レノ强カラザルモノアリ。特ニ細キ體ノ幼者ニ於テハコノ縊レ著シカラザルコトアリ。且ツ幼時ハ總ジテ無色ノ毛茸ヲ以テ被ハル。分布甚ダ廣ク、本邦各地ノ海ニ產シ、干滿線間ノ岩上ニ生ジ、特ニ靜穩ナル場所ヲ好ム。最モ普通ナル海藻ノ一ナリ。

第 3174 圖

かやものり科



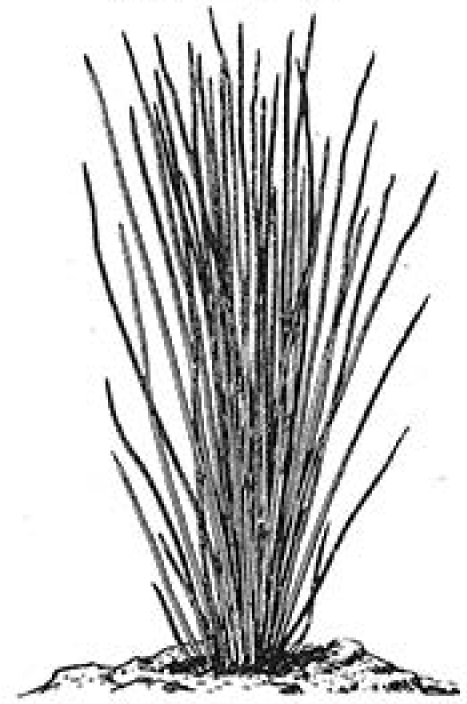
いはひげ

Myelophycus caespitosus *Kjellman.*

體ハ絲狀、單條ニシテ分岐スルコトナク。高サ5–15cm、太サ 1mm 許ニシテ時ニ輕ク捩レルコトアリ。密ニ叢生シ、質硬ク。軟骨質ニシテ通常下部ハ黃褐色、上部ハ暗褐色ヲ呈ス。體ノ內部ハ幼時ハ實質ナレドモ後中空トナル。三陸邊ヨリ九州ニ至ル太平洋沿岸ノ滿潮線附近ノ岩上ニ產シ、特ニ浪波ノ直接當ル邊ニ多ク生ズ。

第 3175 圖

こもんぶくろ科



うるしぐさ

Desmarestia ligulata *Lamouroux.*

體ハ高サ 50–100 cm 許、小盤狀ノ根部ヨリ立チ、下部圓柱狀ニシテ上方ニ至ルニ從ヒ扁壓セル莖ヲ上部マデ通ジ、略複羽狀ニ分岐ス。莖ハ太キ部ニテハ徑約3mm內外アリ。羽枝竝ニ小羽枝ハ扁平、膜質、葉狀ニシテ基部縊ル。小羽枝ノ頂端ニハ嫩時ニハ一列ノ細胞ヨリ成ル毛ヲ有スレドモ此等ハ後脫落ス。生時ハ濃キ飴色乃至栗色ナレドモ海水ヨリ出ス時ハ死ニ易ク、カカルモノハ靑變シ間モナク壞頽ス。コレ體ニ硫酸ヲ含ム故ニシテ魚網ニ觸ルル時ハコレヲ褪色セシメ、動物又ハ他ノ藻類ト共ニオク時ハ此等ヲモ殺スコト屢々ナリ。茨城縣邊ヨリ以北ニ產シ、干潮線下ニ生ズ。羽枝竝ニ小羽枝ノ細線狀ナルヲけうるしぐさ(D. viridis *Lamx.*)ト稱ス、多ク北部ノ產ナリ。

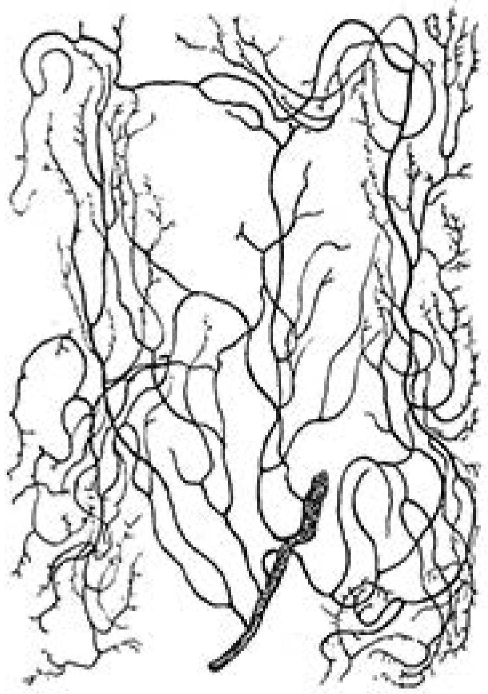
第 3176 圖

うるしぐさ科



かやものり
いわひげ
うるしぐさ

第3177圖



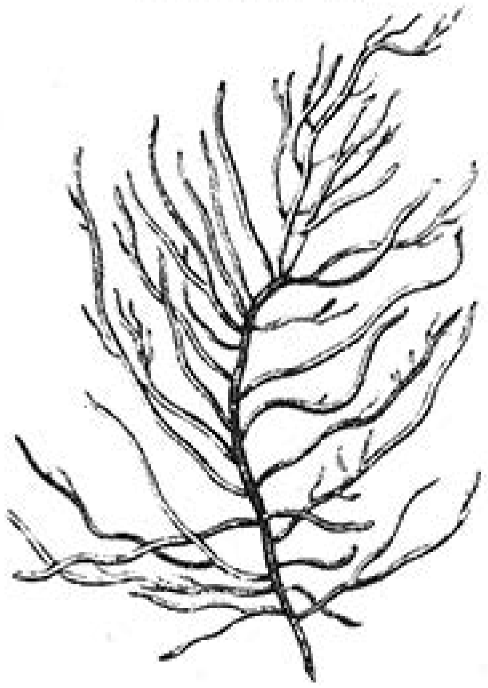
もづく科

もづく (海蘊)

Nemacystus decipiens (*Suringar*) *Kuckuck.*

體ハほんだはら類ノ體上ニ著生シ、甚ダシク粘滑ナリ。體ノ長サ20-30cm、太サ基部ニ於テ 1mm 内外アリ、上方ヘ漸次細マル。枝ハ略互生ニ出デ又ハ叉狀分岐ヲ成ス。色ハ綠黃色ナリ。本州中部ヨリ九州邊ニ饒ク、廣ク食用ニ供セラル。

第3178圖



ながまつも科

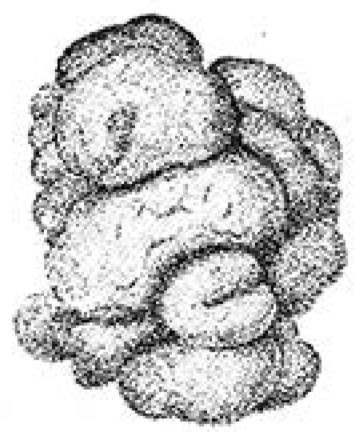
ふともづく

一名　すのり・さうめんのり

Eudesme crassa (*Suringar*) *Okamura.*

體ハ高サ 10-20cm 内外、圓柱狀ニシテ徑 3mm 内外アリ。可ナリ密ニ各方面ニ廣開セル枝ヲ發シ、枝ハ僅ニ分岐シ、上方モ甚ダシクハ細ク成ラズ。體ハ甚ダシク粘滑ニシテ乾燥スル時ハ紙ニ密着ス。色ハ暗褐ナリ。本州中部以南ニ普通ニシテ干滿線間ノ岩礁上等ニ生ズ。各地ニ於テ食用ニ供ス。

第3179圖



ねばりも科

ねばりも

Leathesia difformis *Areschoug.*

體ハ中空、初メ略球狀ナルモ不規則ニ凹凸ヲ生ジテ塊狀トナル。表面ニハ產毛アリテ稍びろーどノ如キ感アリ。大サハ徑 2-3cm ヨリ 10cm 内外ニ及ブ。本種ハふくろのりニ似タルモ通常色濃ク、手ニ觸ルル時ハ著シク粘リ氣ニ富ム。尙體ノ内部ノ構造モ全クふくろのりノ夫レト異ナリ、彼ノ略柔組織ヲ成スニ反シテ本種ニ於テハ縱ニ列セル細胞列ノ多數ガ集合シテ體ヲ形成スルナリ。乾燥後本種ハ黑褐色トナリ、ソノ粘質ヲ以テ紙ニ密著ス。北海道ヨリ九州ニ亙リ分布シ、干滿線間ノ上部ニ生ズ。

もずく
ふともずく　すのり
ねばりも

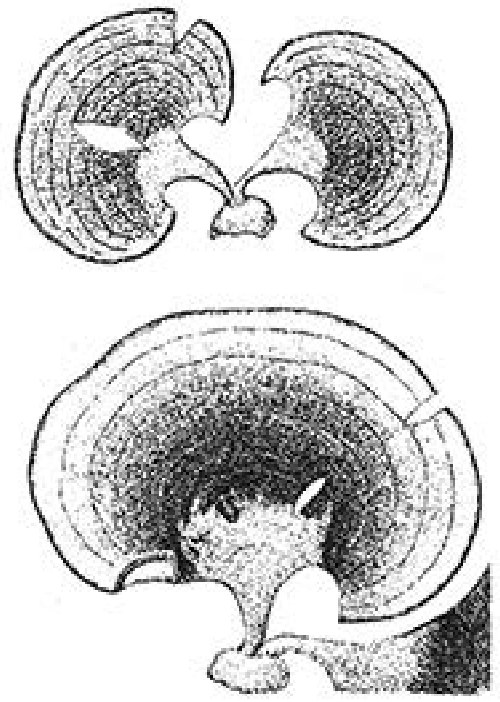
→ さくいん

うみうちは

Padina arborescens *Holmes.*

體ハ下部短キ莖狀ヲ成シ、褐色ノ毛茸ニテ被ハレ、毛茸ハ集リテ基部ヲ成シ、地物ニ附著ス。體ノ上部ハ扇狀ニ廣ガリ、時ニ二三片ニ裂ケ、高サ 10cm 内外ヲ常トスレドモ大ナルモノハ 30cm ニ達ス。邊緣ハ常ニ一方ノ面ノ方ニ卷キ、ソレニ平行シテ若干ノ重圈狀線アリ。基部ノ毛茸ハ體ノ中部邊マデ達スルコトアリ。體ハ可ナリ厚キ膜狀ニシテ硬ク暗褐色ヲ呈シ、乾燥後モ紙ニ附着スルコトナク、又體ハ石灰質ヲ沈澱スルコトナシ。干滿線間ノ岩石上ニ生ジ、比較的靜穩ナル邊ヲ好ム。東北ヨリ九州邊マデアリ。

第3180圖



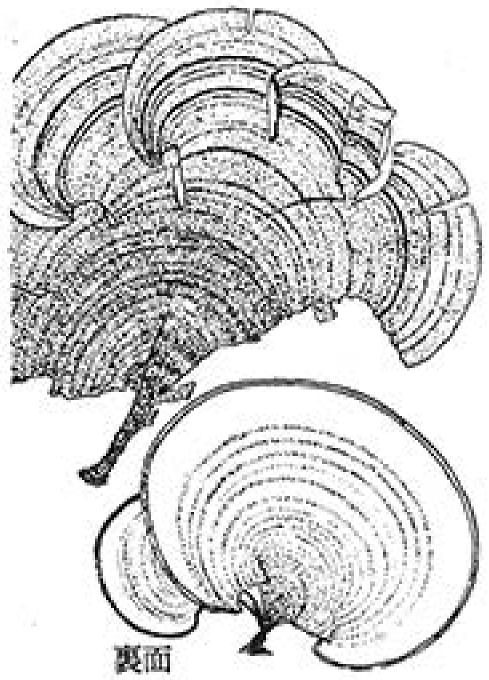
あみぢぐさ科

おきなうちは

Padina japonica *Yamada.*

體ハ外形稍うみうちはニ類スレドモ著シク薄ク、僅ニ二層ノ細胞ヨリ成リ、薄膜狀ニシテ高サ 5-10cm 許、裏面ニ石灰質ヲ被リ、乾燥後ハ特ニ白色ヲ呈シ粉ヲフク。基部附近ニハ毛茸アリ。四分胞子囊群ハ體ノ表面ノ重圈狀ノ毛線ノ間ナル毛線帶ニ生ジ、而モ一ツオキノ毛線帶ニ生ズ。乾燥セル標本ハ通常淡黃褐色ヲ呈スレドモ屢々稍綠色味ヲ帶ブ。本州中部ヨリ九州ニ亙リ產シ、干滿線間ニアル水溜等ニ生ズ。本種ニ類似セルモノニこなうみうちは(P. crassa *Yamada*)アリ、此ノ種ハ本種ヨリモ體稍厚ク、下部ニ於テ六-八層ノ細胞ヨリ成リ、且ツ毛線帶ハ著シク廣キヲ以テ區別スルコトヲ得。

第3181圖



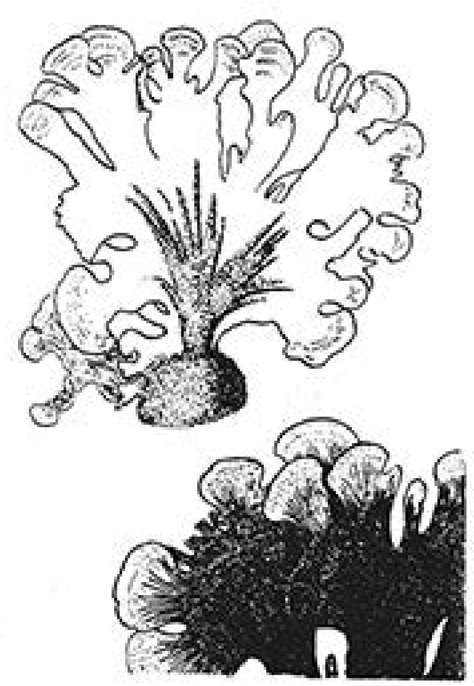
あみぢぐさ科

しまあふぎ

Zonaria Diesingiana *J. Agardh.*

體ハ扇狀ニ廣ガリ、膜質、屢々縱ニ裂ケ、高サ 5-10cm 許、下部稍莖狀ヲ成シ、黃褐色ノ毛茸ニテ被ハレ、基部ハ此等ノ毛茸集リテ小塊狀ヲ成ス。體ニハ縱ニ纖細ナル線條アリ、又重圈狀ノ線アリ、頂緣ハうみうちは屬ノ如ク一方ヘ卷クコトナシ。色ハ暗褐色ニシテ時ニ幾分靑味ヲ帶ブ。房總邊ヨリ以南ニ產シ、干滿線間ニ直立セズシテ扉ノ如ク水平ニ、多クハ多數相重疊シテ生ズ。

第3182圖



あみぢぐさ科

うみうちわ
おきなうちわ
しまおおぎ

第 3183 圖

あみぢぐさ科



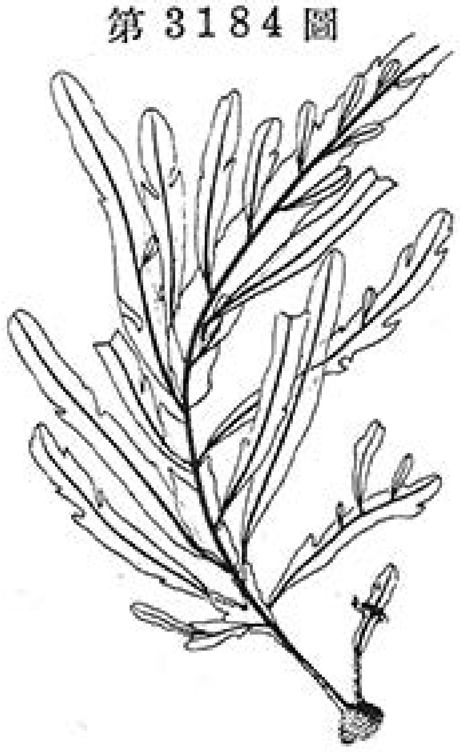
しわやはず

Dictyopteris undulata *Holmes.*

體ハ10–25cm許、毛茸ノ集塊ヲ成セル根部ヨリ叢生シ、下部ハ圓柱狀ノ莖ヲ成シ、上部ハ幅 1–1.5cm 許ノばんど狀ヲ成セル葉狀部ト成リ、緑返シ叉狀ニ一平面上ニ分岐ス。葉部ニハ莖ノ續キナル太ク隆起セル中肋ヲ通ジ、ソノ左右ニ皺ヲ成シ波狀ニ縮ム。但シ特ニ南方產ノモノニテハ此ノ皺ノ甚ダ著シカラザルモノアリ、又同地方ニ於テモ屢々幅廣キモノト著シク狹キモノトノ二形ヲ見ルコトアリ。狹キモノニテハ幅 3–4mm ニ過ギザルモノアリ。何レモ黑褐色ヲ呈ス。金華山邊ヨリ以南ニ普通ニシテ干滿線間ニ生ズ。

第 3184 圖

あみぢぐさ科



やはずぐさ

Dictyopteris latiuscula (*Okamura*) *Yamada.*

體ハ20–30cm許高ク、黃褐色ノ毛茸ノ集リテ成レル基部ノ上ニ立チ、黃褐色ノ膜狀ニシテ中肋ヲ通ジ、基部附近ハ中肋ノミ殘リテ莖狀部ヲ成ス。枝ハ中肋ヨリ出デ、倒披針形又ハ舌狀等ヲ成シ、幅 1cm 內外アリ、同ジク中肋ヲ有シ、ソレヨリ再ビ小枝ヲ發ス。體ニ皺ナク、平滑ニシテ全邊、枝端ハ鈍圓ナリ。本州中部太平洋岸ニ產シ、屢々海岸ニ打揚ゲラル。

第 3185 圖

あみぢぐさ科



こもんぐさ

Spathoglossum pacificum *Yendo.*

體ハ 20–40cm 許、膜質、緑返シ叉狀ニ分レ、幅2–3cm內外、時ニ邊緣ニ疎ナル鋸齒ヲ有ス。下部ハ細ク短キ莖狀ト成リ、黃褐色ノ毛茸ニテ被ハレ、更ニ此等ガ集リテ塊狀ノ根部ヲ成ス。藏卵器ハ集リテ長楕圓形ノ斑ヲ成シ、ソレ等ハ體ノ基部附近ヲ除ケル各部ニ可ナリ密ニ散布ス。本州中部ノ沿岸ニ普通ニシテ干滿線間ニ生ズ。

しわやはず
やはずぐさ
こもんぐさ

→ さくいん

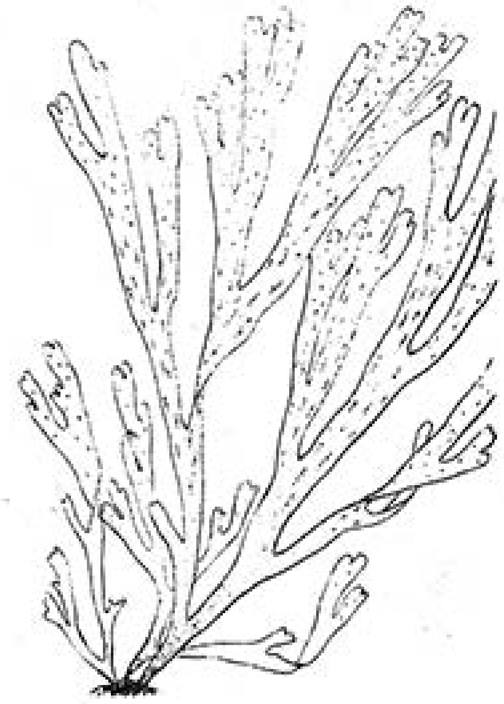
あみぢぐさ

Dictyota dichotoma *Lamouroux.*

體ハ 5–30cm 位高ク、ばんど狀、幅ハ種々變化スレドモ 6–10mm 內外ヲ普通トシ、規則正シク叉狀ニ分岐ス。基部ニハ毛茸ヲ存ス。此類ハ體ノ內部ニ一層ノ大形ノ細胞アリ、ソノ兩面ヲ小ナル細胞ノ一層宛ガ被フ故、乾燥後體ヲ表面ヨリ見ル時ハ小ナル網目狀ノ模樣ヲ見ルヲ得ベシ。四分胞子囊・藏卵器・藏精器等ハ體ノ表面ニ集リテ斑點ノ如ク見ユ。尙枝ノ先端ヲ廓大スル時ハソノ頂ニ各一箇ノ著シク大ナル生長點細胞ヲ認ムルコトヲ得ベシ。各地ニ普通ニシテ主トシテ干滿線間ニ生ズ。近似ノ種類尠カラズ。

第 3186 圖

あみぢぐさ科



むちも

Cutleria cylindrica *Okamura.*

體ハ 30–50cm 高ク、圓柱狀ニシテ緑返シ叉狀ニ分岐シ、徑2–3mm、上部漸次細ク成リ、新シキ枝ノ頂部ハ綠褐色ヲ成セル細毛ニ終ル。雌雄ノ配偶子囊群ハ不規則ナル圓形ノ瘤狀ヲ成シテ體ノ古キ部ノ表面ニ高マリ生ズ。本州中部ノ太平洋岸ニ多ク產シ、波靜カナル場所ニテ干滿線間ノ岩上等ニ生ズ。

第 3187 圖

むちも科



まつも

Heterochordaria abietina *Setchell et Gardner.*

體ハ高サ15–30cm許、塊狀根ノ上ニ叢生ス。上下ヲ通ズル一本ノ中軸アリテ、ソノ各方面ヘ單條ノ小枝ヲ多數ニ發出スル樣まつノ枝ニ似タリ。中軸・小枝共ニ圓柱狀ナリ。單子囊ト複子囊トハ別個ノ體ニ生ジ、複子囊ヲ生ズル體ハ單子囊ヲ生ズルモノヨリハ幾分纖細ナリ。千島ヨリ犬吠岬邊マデ產シ、主トシテ冬期繁茂シ、干滿線間ノ比較的上部ヲ好ミテ生棲ス。採リテ食用トナス。頗ル美味ナリ。

第 3188 圖

まつも科



あみじぐさ
むちも
まつも

第3189圖

みる科



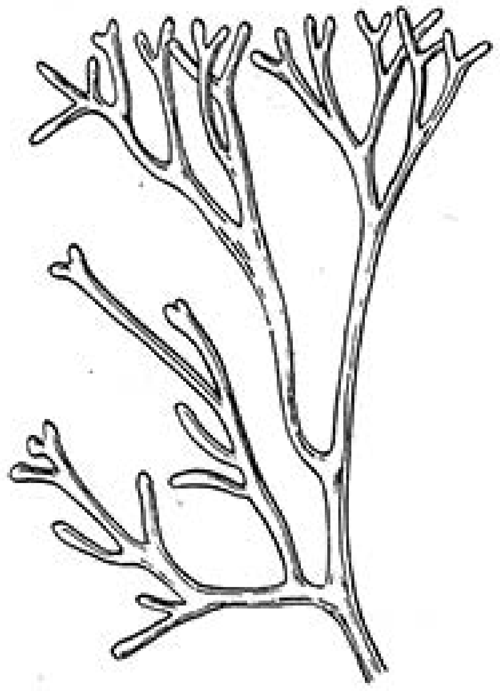
み　る

Codium fragile *Suringar.*

體ハ深綠色ヲ呈シ、圓柱狀ニシテ繰返シ數回叉狀ニ密ニ分岐シ、枝ハ腋セマク、先端鈍圓、略ボ同一ノ高サニ達シテ房ヲ成ス。太サ 5mm 許、高サ 10–30cm 內外ヲ常トス。若キ時ハ表面ニ産毛ノ如キ毛アルモ後脫落ス。凡テみる類ノ體ノ表面ハ胞囊ト稱スル顯微鏡的ニ小ナル袋狀トナレル部ノ頭部ガ集リテ形成セラルルモノ故、手觸リ稍羅紗ニ似タリ、而シテ此ノ種ニ於テハ胞囊ノ先端著シク尖ル。分布廣ケレドモ特ニ我邦中南部ニ多ク、干滿線間及ビ干潮線下ノ岩石上ニ生ズ。食用ニ供スルコトアリ。

第3190圖

みる科



ながみる

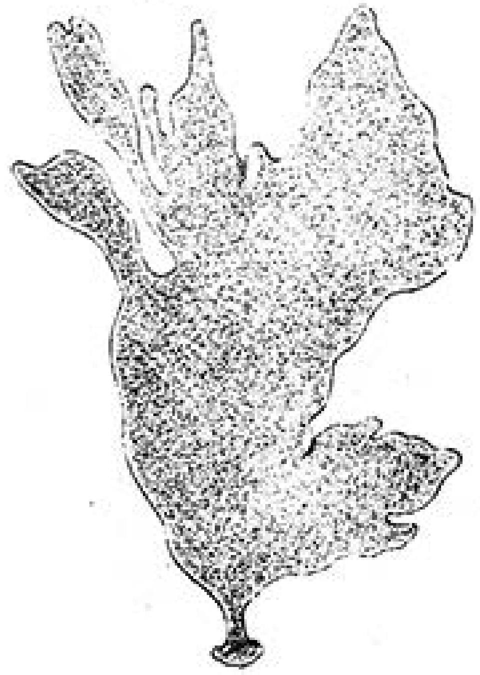
一名　さめのたすき・くづれみる

Codium cylindricum *Holmes.*

體ノ槪形ハみるニ似タルモ、コレヨリモ遙ニ長ク、甚ダ長キモノニテハ15mニ達シ、叉枝分レハみるヨリモ比較的少シ。屢々叉狀ニ分岐シ、分岐點ノ下ニ於テ著シク三角形ニ廣ガル。直立セズシテ海底ニ蟠居スル故眞珠貝ノ養殖場等ニ繁殖スルトキハ眞珠貝ヲ被ヒテ之ヲ殺シ、害ヲ及ボスコトアリ。コノ種ノ胞囊ハ可ナリ大ニシテ長サ 1.5–2mm ニ達ス。頂端ハ丸クシテ尖ルコトナシ。暖海ニ多ク、常ニ干潮線下ニ生ズ。

第3191圖

みる科



ひらみる

Codium latum *Suringar.*

體ハ屢々二三叢生シ、扁平ニ廣ガリ、單條又ハ不規則ニ裂ケ、基部ハ短キ莖部ヲ成シ、小盤狀根ニテ地物ニ附著シ直立ス。長サ約50–60cm、幅20–30cm、又ハソレ以上ニ達シ、大ナルモノニテハ長サ 1m ヲ超ユルモノアリ。深綠色ニシテ厚キ羅紗ノ如シ。胞囊ハ圓柱狀ニシテ頂端ニ於テハ往々少シク太クナリ、膜ハ薄シ。主トシテ本州中部太平洋岸地方ニ産シ、特ニ干滿線間ノ外界ニ面スル、砂ニテ被ハレタル岩石上ニ好ミテ生ズ。

みる
ながみる　くずれみる　さめのたすき
ひらみる

→ さくいん

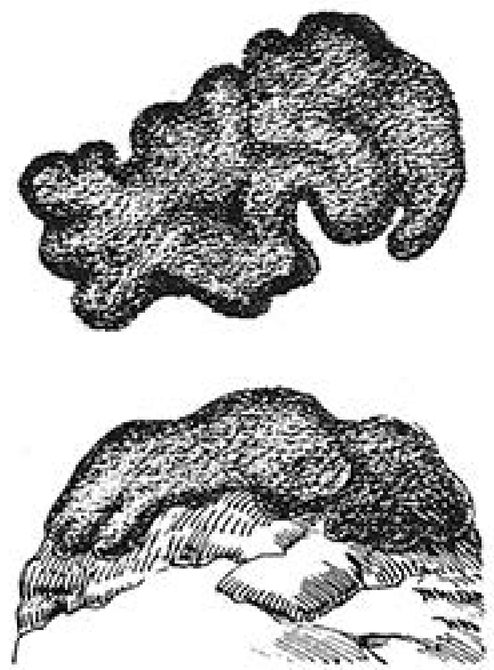
はひみる

Codium adhaerens *C. Agardh.*

體ハ扁平ニシテ全裏面ヲ以テ岩石上等ニ匍匐密著シ、輪廓略扁圓ナルモ後可ナリ不規則ニ廣ガリ、往々二三個體相觸レテ互ニ合流ス。色ハ深綠ニシテ多ク黑味ヲ帶ビ、表面ニハ皺又ハ襞ヲ有ス。通常徑10cm 內外アリ。胞囊ハ棍棒狀ニシテ先端丸ク、膜ハ少シク厚クナレリ。青森縣邊ヨリ以南ニ産シ、特ニ暖海ニ多ク、干潮線附近ニ生ズ。密著スルモノヲ剝ギ採ル時ハ常ニ裏面ニ向テ強ク屈曲スル性アリ。

第3192圖

みる科



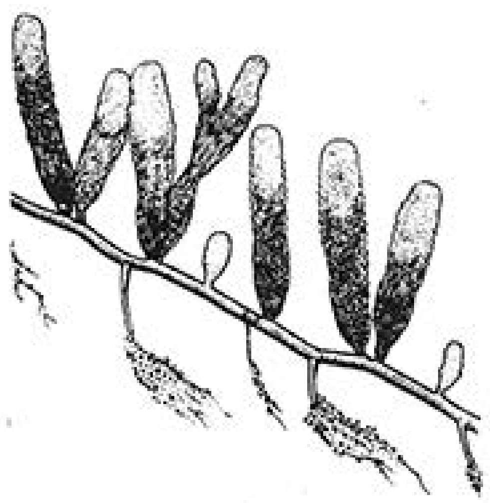
へらいはづた

Caulerpa brachypus *Harvey.*

體ハ岩上ヲ匍匐スル徑 2mm 位ノ圓柱狀ノ莖狀部ヲ有シ、下部ヘハ細キ絲狀ノ根狀部ヲ、上部ヘハ葉狀部ヲ多數ニ出ス。葉狀部ハ基部屢々膨レ、ソレヨリ上方ニ舌狀又ハばんど狀ニ扁平ニ廣ガリ、幅 5–8mm、長サ 2–7cm 許、時ニ分岐シ又ハ表面ヨリ枝ヲ出ス。邊緣ニハ小サキ鋸齒アルカ又ハ之ヲ缺ク。此類ハ凡テ體全體ガ一ツノ囊ノ如クナリ、隔膜ハ一切ナク、唯體ノ內部ヲ縱橫ニ通ズルせるろうす質ノ纖維ヲ有ス。暖海ヲ好ミ、相州邊ヨリ南部ノ太平洋岸ニ多ク産シ、干潮線邊又ハソレヨリ深所ニ生ズ。

第3193圖

いはづた科



は　ね　も

Bryopsis plumosa *C. Agardh.*

體ハ高サ 5–10cm、多數叢生ス。一本ノ、時ニ分岐スル主軸アリテソノ中部邊ヨリ上部ニ於テ小枝ヲ主軸ノ兩側ヘ密ニ羽狀ニ發ス。而シテ此等ノ主軸ニモ又小枝ニモ配偶子囊ヲ生ズル場合ノ外ハ決シテ隔膜ヲ生ズルコトナシ。質柔ク鮮綠乃至黃綠色ヲ呈シ、生時水中ニ於テハ青白キ光澤アリ。我邦各地ニ分布シ、干滿線間ノ岩上ニ生ズ。尙此屬ニテハをばなはねも(B. hypnoides *Lamx.*)、ねざしはねも(B. corticulans *Setch.*)等各地ニ産ス。

第3194圖

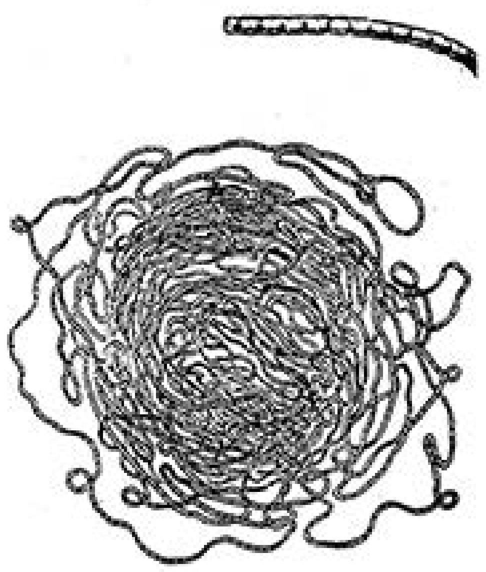
はねも科



はいみる
へらいわづた
はねも

第 3195 圖

しほぐさ科



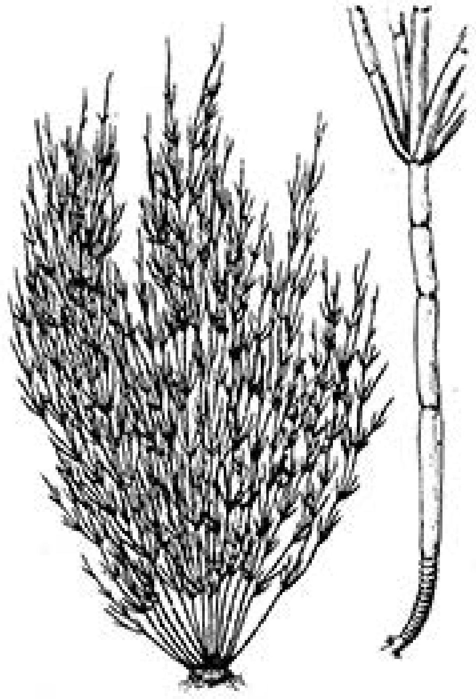
ほそじゅずも

Chaetomorpha crassa *Kuetzing.*

體ハ細キ紐狀ニシテ徑 350–380μ 許、一列ノ細胞ヨリ成リ、單條ニシテ分岐スルコトナク、各細胞ノ長サハソノ幅ノ一、二倍アリ、各細胞ノ境目ハ稍縊ル。紐狀ノ體ハ緩ク錯綜シ、不規則ナル塊ヲ作リ、ほんだはら類ノ枝ニ纒絡ス。質稍硬ク、多ク淡綠色ヲ呈シ、稀ニ濃綠色ナリ。分布廣ク、各地ノ海ニ產ス。

第 3196 圖

しほぐさ科



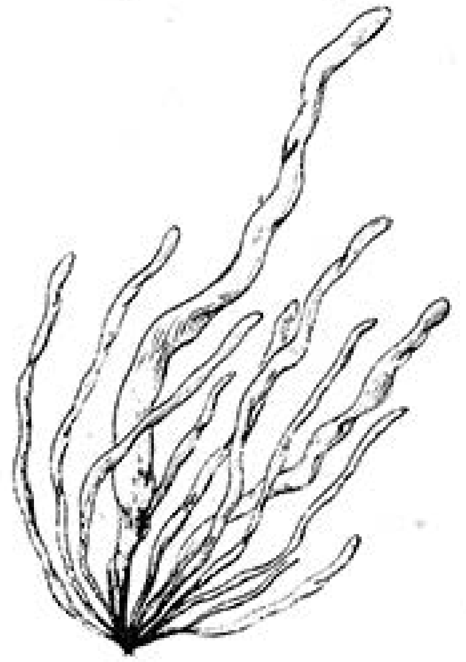
ちゃしほぐさ

Cladophora Wrightii *Harvey.*

體ハ多數叢生シ、高サ10–40cm、太サ0.5–0.7mm許、多クハ三叉狀ニ分岐シ、小枝ヲ輪生ス。基部ニハ輪狀ノ皺アリ。關節ハ稍縊レ、根ハ絲狀ヲ成ス。質硬ク、深綠色ヲ呈シ、乾燥後ハ茶褐色ヲ帶ブルニ至ル。此屬ノ種類ハ凡テ細胞ガ一列ニ竝ビテ體ヲ構成スルモノニシテ一細胞中ニハ多數ノ核ヲ包含スルモノトス。房總邊ヨリ以南九州ニ至ル太平洋岸、裏日本南部等ニ產シ、多ク干潮線邊又ハソレヨリ少シク深所ニ發見サル。

第 3197 圖

あをさ科



あをのり

Enteromorpha intestinalis *Link.*

體ハ通常長サ5–30cm、太サ 1–5cm 位ノ、時ニ分岐セル袋狀又ハ腸狀ヲ成シ、ソノ壁ハ一層ノ細胞ヨリ成ル。分岐スル際ニハ屢々枝ノ基部縊レタリ。鮮綠乃至黃綠色ニシテ多數群生ス。乾カシテ食用トナシ、ソノ香氣ヲ愛ス。又原色ノ儘又ハ染色シテ襖紙等ニ抄キ、模樣トナス。分布甚ダ廣ク、各地ノ淺海ニ多ク、又汽水中ニモ產ス。本邦ニ於テ一般ニあをのりト稱シテ利用スルモノハ種類必ズシモ此種ト一定セズ、コノ他此種ニ似タル E. compressa *Greville,* E. clathrata *Greville* 等ヲモ混ズ。

ほそじゅずも
ちゃしおぐさ
ぼうあおのり

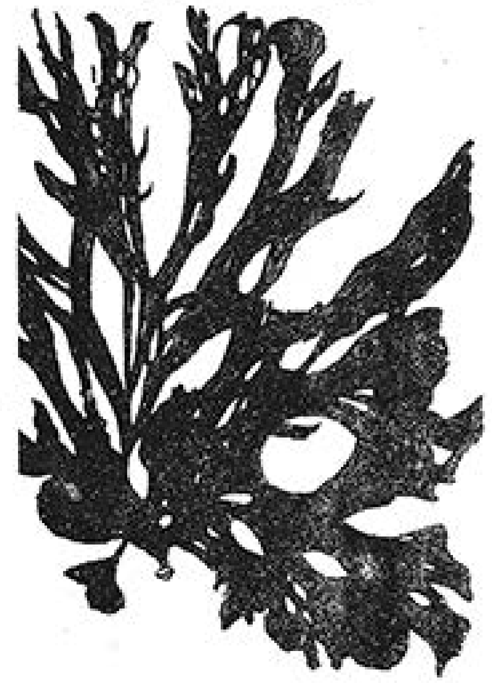
→ さくいん

やぶれぐさ

Letterstedtia japonica *Holmes.*

體ハ若キ時ハ橢圓形・圓形等ノ葉狀ヲ成セドモ、長ズレバ縱ニ裂ケテ多數ノ細長クシテ不規則ナル輪廓ヲ示ス裂片ヲ成ス。高サ 10–20cm ニ達シ、膜質ニシテ稍硬ク、靑味ヲ帶ビタル綠色ヲ呈シ、乾燥後モ紙ニ附著スルコトナシ。體ハ二層ノ細胞ヨリ成リ、體ノ橫斷面ニ於テ此等ノ細胞ハ縱ニ長クナレリ。此種ハあをさニ稍似タル所アレドモ、ソノ之ト異ナル點ハ、此種ノ體ノ裂ケ方ハ、初メ體ニ生ジタル小サキ裂ケ目又ハ孔ガ縱ニ長ク成リ、體ヲ裂片ニ分ツニアリ。常ニ深所ニ產シ、暴風後等ニ屢々海濱ニ打揚ゲラル。三陸地方ヨリ以南、本州中部地方邊ニ產ス。

第 3198 圖



あをさ科

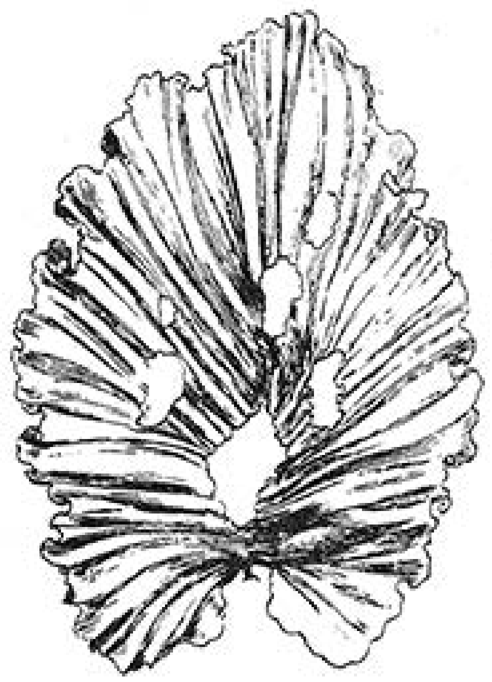
あなあをさ(石蓴)

一名　あをさ

Ulva pertusa *Kjellman.*

體ハ二層ノ細胞ヨリ成リ、薄キ葉狀ニシテ基部稍厚ク、輪廓略橢圓形・圓形等ヲ成セドモ時ニ不規則ニ裂ケ、高サ 7cm 許ヨリ 70cm 餘ニ達ス。邊緣波褶シ、色ハ美シキ鮮綠色又ハ黃綠色ニシテ葉面ニ大小不同ノ孔アリ。質稍硬クシテ乾燥スルモ紙ニ能ク附著セズ。普通岩石・棒杭等又ハ他ノ海藻上ニ生ズレドモ、時ニ附着物ヨリ離レテ浮游スルコトアリ。生殖器官ハ體ノ緣部ニ生ジ、黃色ヲ呈ス。分布頗ル廣ク、各地ノ淺海ニ生ジ、肥料又ハ食用トスルコトアリ。

第 3199 圖



あをさ科

ひとへぐさ

Monostroma nitidum *Wittrock.*

體ハ黃綠色、質甚ダ薄クシテ紙ノ如ク、扇形・圓形等ニ廣ガリ、褶ヲ成シ、多ク縱ニ裂ク。高サ 4–5cm ヨリ 10cm 位アリ。體ハ一層ノ、敷石ヲ並ベタルガ如キ細胞ヨリ成ル。コレあをさ類ノ細胞ノ二層ニ排列セルモノト異ナル點ナリ。生時ハ甚ダシク柔カク、乾カセバ通常紙ニ密著シ、光澤アリ。概シテ暖海ヲ好ミ、太平洋岸本州中部地方邊ヨリ南部臺灣ニマデ發見セラレ、干滿線間ノ岩上ニ群生ス。佃煮等トシテ食用ニ供セラルルコトアリ。

第 3200 圖



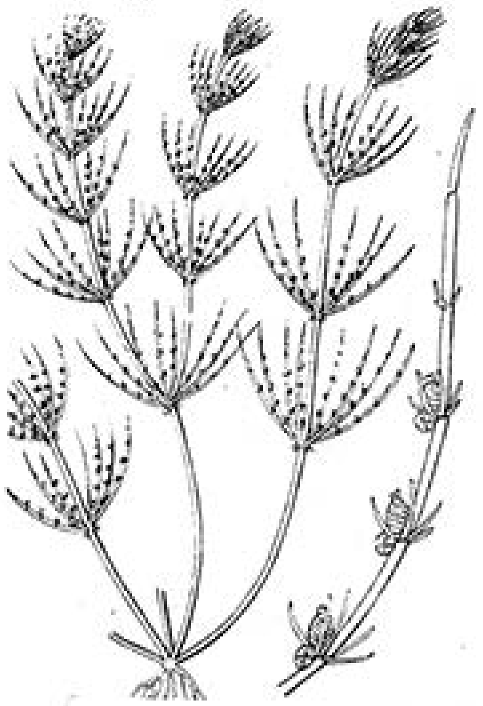
あをさ科

やぶれぐさ
あなあおさ
ひとえぐさ

→ さくいん

第3201圖

しゃぢくも科



しゃぢくも

Chara coronata *A. Br.*

本邦各地ノ池沼水底ニ生ズル一年生ノ鮮綠色水藻ニシテ、各細胞ハ肉眼的大型ナリ、而シテ其一個ノ細胞ハ葉及ビ莖ノ如ク見ユルモ決シテ眞葉眞莖ニハ非ズ。圓柱狀ノ主軸ハ太キ節間細胞ト節部ノ短細胞トヨリ成リ、其節細胞ヨリ車輻狀ヲ成シテ八乃至十一個ノ細長ナル細胞輪生ス。節部ニ上向セル楕圓形ノ藏卵器ト下向セル球形ノ藏精器トヲ生ズ。藏精器ハ熟シテ赤色ヲ帶ビ、八個ノ楯狀體ト稱スル細胞ヲ以テ包マレ各內面ノ中央ニ楯柄ト稱スル圓柱狀ノ細胞ヲ有シ各頂端ヨリ二十四本ノ絲狀細胞ヲ叢生ス。各絲ニ百個以上ノ細胞連結シ各細胞ヨリ一個ノ精子ヲ生ズ。精子ハ二本ノ鞭毛ヲ具ヘ藏卵器ニ達シテ授精ス。藏卵器ハ五個ノ細胞螺旋狀ニ圍繞シ先端ニ冠飾體ト稱スル五突起ト成ル。內ニ一個ノ卵細胞アリ、卵細胞ハ受精シテ卵胞子ト成リ厚膜ヲ以テ包マレ發芽シテ新植物體ト成ル。和名車軸藻ハ中軸ヨリ枝ヲ生ズルノ狀宛カモ車輻ノ如ケレバ斯ク云フ。

第3202圖

しゃぢくも科



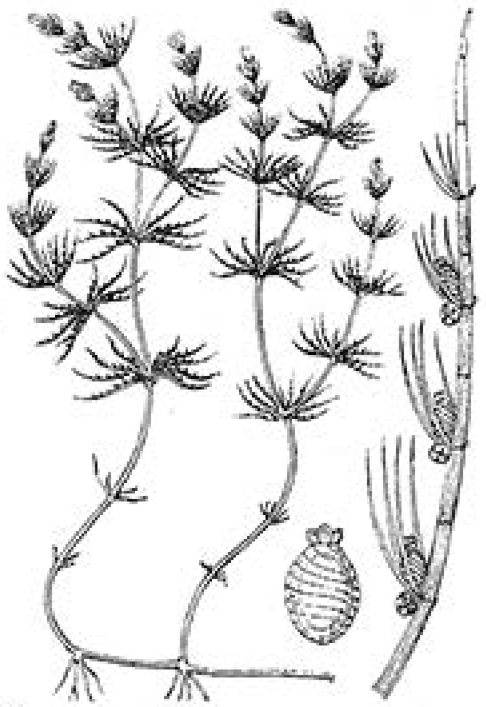
かたしゃぢくも

Chara fragilis *Desv.*

淡水ニ生ズル多細胞藻類ニシテ葉綠素ヲ具ヘ、圓柱狀ノ主軸ハ長キ節間ト短キ節部トヲ以テ成リ各節ニ假葉ヲ輪生ス。假葉モ亦多數ノ節ヲ有ス。細胞內原形質ノ活潑ナル運動ヲ成スハ此類ノ細胞ニ於ケル特色ニシテ顯微鏡下ノ一奇觀ナリ。生殖法ハ各節部細胞ニ接シテ藏卵器ハ上向シ藏精器ハ下向シテ生ジ其構造ハしゃぢくもト同樣ナリ。しゃぢくも・ふらすこもノ各種ニ就テノ分類ハ顯微鏡的ニ藏卵器・藏精器ノ微細構造ノ比較竝ニ卵胞子ノ形態ニ依リテ爲サレ、しゃぢくも屬ノ者ハ本邦ニ少ナク、玆ニハ單ニ三種ヲ載セタリ。和名ノ硬車軸藻ハ本種ノ細胞膜ニハ炭酸石灰ヲ含ミ他ノ種ニ比スレバ之レニ觸レテ硬ク感ズルヨリ斯ク云ヘリ。

第3203圖

しゃぢくも科



くさしゃぢくも

一名　くそしゃぢくも

Chara foetida *A. Br.*

我邦內廣ク淡水池湖ノ水底ニ繁殖スル一種ナリ。肉眼的ニ顯著ナル葉狀細胞ヲ各中軸ノ節ニ六葉乃至十一葉ヲ輪生ス。藏精器ハ球形ニシテ直徑0.25-0.3mm、藏卵器ハ楕圓形ニシテ長サ 0.75-0.8mm、幅0.45-0.55mm、其壁ハ十二條或ハ十五條ノ細胞ニヨリ圍繞セラレ、藏卵器ハ節ニ對シ上向シ藏精器ハ同ジ節ニ下垂ス。野州日光湯本ノ湯湖ニモ亦之レヲ見ル。和名ハ臭車軸藻(牧野富太郎氏命名)或ハ糞車軸藻ノ意ニシテ即チ全草ニ一種厭フベキ特別ノ惡臭アルニ由ル。

しゃじくも
かたしゃじくも
くさしゃじくも

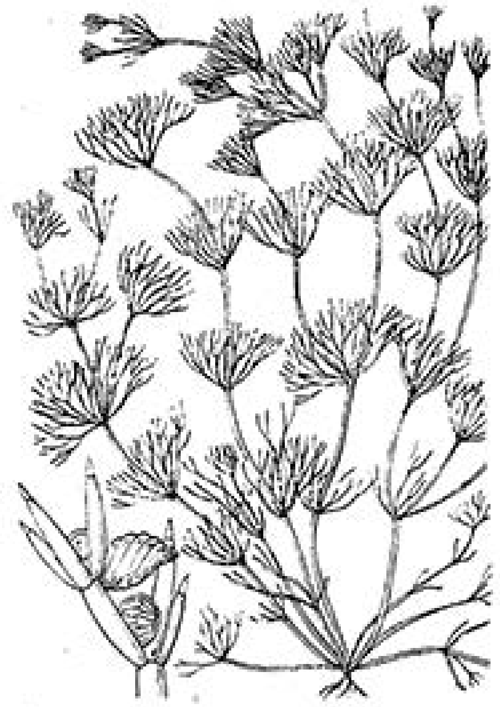
ふらすこも

Nitella expansa *Allen.*

本邦各地ノ池沼底ニ生ズル綠色ノ水藻ニシテ假葉ハ長キ圓柱狀ノ細胞ニシテ主軸ノ節部ニ輪生ス、節部ニ楕圓形ノ藏卵器ト球形ノ藏精器トヲ生ズ。藏精器內ニ數多ノ精子ヲ生ジ、精子ハ二本ノ纖毛ヲ有シ藏卵器中ノ卵細胞ニ授精ス、和名ふらすこもノふらすこハ元來ぽるとがる語ノふらすこ(frasco)ニ由來シ其藏卵器ノ形狀、德利狀ヲ成セル爲メ之レヲふらすこ藻ト唱ヘタルナリ、然ルニ明治初年頃ヨリふらすこ藻ノこヲ略シテふらすもト稱シ通常書籍ニモふらすもト記載スル者アレドモ是レ全ク誤リニシテ須ラクふらすこもト正シク呼ブベキ者ナリ、本種ハ田中芳男氏ガ京都尺八池ニ採集セシ標品ヲ北米ノあれん氏精査研究シ其學名ヲ定メタル者ナリ。

第3204圖

しゃぢくも科



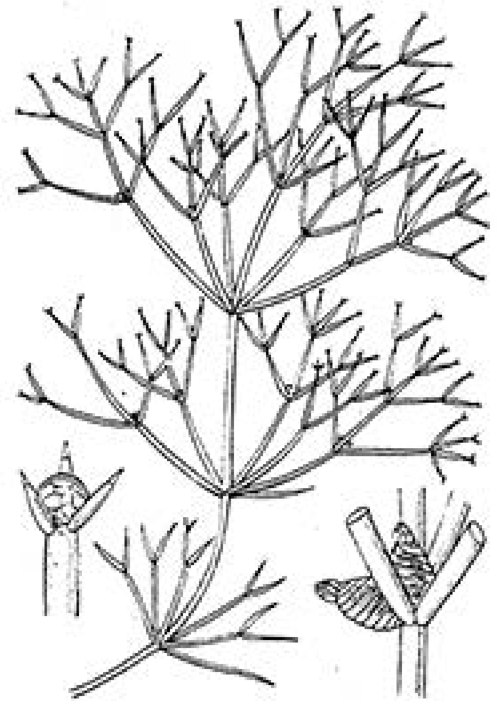
にっぽんふらすこも

Nitella japonica *Allen.*

淡水ノ池沼底ニ生ジ、水中ニ於テ細岐セル綠色ノ葉狀體ハ枝葉ノ觀ヲ呈スト雖モ、是レ單ナル圓柱狀ノ長キ節間細胞ト短キ節細胞トヨリ成ル主軸ト竝ニ各節ヨリ輪生スル假葉狀ノ細胞トヨリ成リ、節部ニ楕圓形ノ藏卵器ヲ生ジ、藏卵器ノ先端ニアル冠飾體ハ二段ノ細胞ヨリ成ル。他ノ節部ニ生ズル雄性ノ藏精器ハ球形ヲ呈シ內部ニ數多ノ絲狀細胞アリテ各細胞ヨリ精子ヲ生ジ藏卵器內ノ卵細胞ニ授精シ、卵胞子ト成リ厚膜ニ包マレ後ニ池底ニ落チテ發芽ス。本種ハあれん氏ガ本邦產ノ標品ヲ研究シテ其學名ヲ公表セル者ニ係リ、和名ハ日本產ふらすこ藻ノ意ナリ。

第3205圖

しゃぢくも科



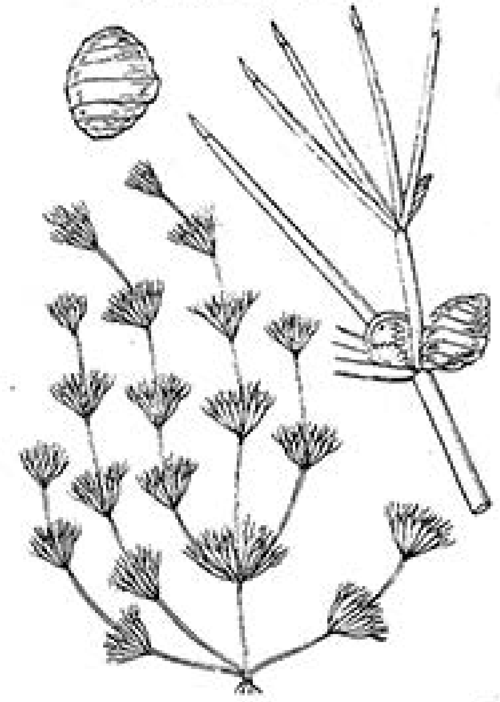
ひなふらすこも

Nitella gracillima *Allen.*

三河國新橋ニテ田中芳男氏之レヲ採集シ其標品ヲ檢定研究シテあれん氏ノ命名セシ者ナリ。假葉ハ節部ニ密生シ、節部ニ藏卵器・藏精器ヲ同株上ニ生ズ。藏卵器・藏精器ハふらすこもト同樣ナレドモ全體ニ細小ナリ。ふらすこも屬(Nitella)ノ諸種ハ本邦ニテ田中芳男氏採集シあれん氏其標品ニ就テ學名ヲ定メシ者實ニ二十餘種ニ達セリト雖モ更ニ各地ヲ採集スル時ハ其種數ノ尚登ニ多數ニ上ランコト必セリ、然カシ本書ニ於テハ今唯其中ノ三種ニ止メタリ。和名ノ雛ふらすこ藻ハ全體ニ小形ナレバ斯ク云フ。尚あれん氏命名ノ本邦產品ニハNitella capitulifera *Allen* (ちやぼふらすこも)、N. laxa *Allen*(おほふらすこも)、N. multipartita *Allen* (ほんけふらすこも) forma intermedia *Allen*(けふらすこも) forma suberecta *Allen*(ひめふらすこも) forma transiliforma *Allen*(ひめけふらすこも)、N. orientalis *Allen*(ながふらすこも)、N. paucicostata *Allen*(たちふらすこも・こふらすこも)、N. pseudoflabellata *A. Br.* var. imperialis *Allen*(はなふらすこも) var. ramuscula *Allen*(ふさふらすこも) var. ramuscula forma testa-glabra *Allen*(はだかふらすこも)、N. pulchella *Allen*(はでふらすこも)、N. rigida *Allen*(おにふらすこも)、N. Saitoiana *Allen*(いぬふらすこも)、N. stellaris *Allen*(はなびふらすこも)、N. sublucens *Allen* (れんりふらすこも)、N. subspicata *Allen*(てんつきふらすこも)、N. Tanakiana *Allen*(たなかふらすこも)アリ。

第3206圖

しゃぢくも科



ふらすこも
にっぽんふらすこも
ひなふらすこも

牧野

日本植物圖鑑

起稿 昭和六年一月二十九日
脫稿 昭和十五年三月三十一日
校了 昭和十五年六月二十日

さくいん

あ

お

か

さ

し

す

せ

そ

た

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

頒布番號第19754號

不許複製 牧野檢印

出版會承認い50284號

牧野 日本植物圖鑑

定價 ㊡ 拾五圓
特別行爲稅相當額 五拾錢
合計拾五圓五拾錢

昭和十五年九月廿九日初版印刷
昭和十五年十月 二 日初版發行
昭和十七年八月十五日再版發行
昭和十八年六月十五日三版發行 (5,000部)

著者 牧野富太郎（マキノトミタラウ）

株式會社北隆館代表者
發行者 福田良太郎
東京市京橋區槇町三丁目五番地

印刷者 (東東1) 平野喜代松
東京市牛込區榎町七番地

東京市神田區淡路町二丁目九番地
配給元 日本出版配給株式會社

發行所 東京京橋 株式會社 北隆館 電話京橋 1788 9352

會員番號130,507番 振替東京750番

大日本印刷株式會社榎町工場印刷

牧野日本植物圖鑑

2017 年 9 月 1 日　発行

発行者　原久太郎
発行所　株式会社 イーテキスト研究所
〒 192-0352 東京都八王子市大塚 1704-4
http://www.etext.jp
ISBN978-4-904013-19-9

底　本　牧野日本植物圖鑑 第三版 頒布番号第 19754 号
　　　　昭和 18 年 6 月 15 日発行
著　者　牧野富太郎
発行所　株式会社北隆館